

サンプル

山田太郎 様
インベストメントスキャンニング
(破綻回避的な資産運用投資戦略)

平成20年1月1日
エスペランス

サマリー

インベストメントスキニングは、家計の破綻回避が第一の目的としながら、株式等のリスク資産からの超過収益の獲得を目指す投資戦略に関する分析です。
シナリオ1-1は、家計の破綻回避が第一の目的としながら、株式等のリスク資産からの超過収益の獲得を目指す投資戦略に関する分析です。
シナリオ1-1は、各年の年初の資金残高をあらかじめ定めた一定の比率だけ投資するという戦略を実行します。

シナリオID	太郎様の給与カーブ	花嫁様の給与カーブ	無担保ローンの条件	期待超過リターン	リスク資産ボラティリティ
1	日本型	日本型	使用しない	3.5%	25.0%

サブシナリオID	投資額		資金残高 最小額の95% バリュアットリスク	シミュレーション結果			個別判定			総合判定	スキニングデータ
	年初資金残高に対する投資比率	追加条件		破綻確率	期待超過収益額	リターン／リスク	安定性	収益性	効率性		
1-1	10%	年初の資金残高がマイナスの場合は投資は行わない。	300万円	1.0%未満	307万円	0.92	A	E	A	A	ページ 20
1-2	20%		221万円	1.0%未満	561万円	0.81	A	C	C	B	ページ 54
1-3	30%		133万円	2.2%	833万円	0.76	B	B	D	C	ページ 88
1-4	40%		43万円	3.8%	1,127万円	0.73	C	A	D	D	ページ 122
1-5	50%		-41万円	5.8%	1,442万円	0.71	D	A	D	E	ページ 156
1-6	10%	年初の資金残高、または、年初の資金残高にその年に予定される収支を加えた金額が200万円に満たない場合は、その年の投資を行わない。また、投資を行う場合、年初の資金残高から200万円を引いた差額と左記の投資比率で計算した金額のうち小さいほうの金額で投資を行う。	300万円	1.0%未満	307万円	0.91	A	E	A	A	ページ 190
1-7	20%		221万円	1.0%未満	560万円	0.81	A	C	C	B	ページ 224
1-8	30%		134万円	2.2%	832万円	0.76	B	B	D	C	ページ 258
1-9	40%		39万円	3.9%	1,124万円	0.73	C	A	D	D	ページ 292
1-10	50%		-41万円	5.6%	1,435万円	0.71	D	A	D	E	ページ 326
1-11	10%	その年の初めに将来のキャッシュフローを作成し、将来の資金残高の最小額が100万円に満たない場合は投資は行わない。	300万円	1.0%未満	307万円	0.91	A	E	A	A	ページ 360
1-12	20%		217万円	1.0%未満	560万円	0.80	A	C	C	B	ページ 394
1-13	30%		70万円	2.0%	830万円	0.75	B	B	D	C	ページ 428
1-14	40%		25万円	3.6%	1,119万円	0.72	C	A	D	D	ページ 462
1-15	50%		-8万円	5.5%	1,426万円	0.71	D	A	D	E	ページ 496

注1) 判定は「A」「B」「C」「D」「E」のうち、「A」が最も優位な投資戦略であり、「E」が最も劣位であることを表しています。総合判定は安定性を最も重視し、それに収益性、効率性の効果を加えて判定しています。

注2) 判定は、リスクを取っていける程度(多少の損失にも家計が耐えられる程度)を示したものであり、投資に成功する程度を表しているわけではありません。従って、投資環境によっては多額の損失を被る可能性があります。

また、資金残高に余裕がある場合は判定が「A」や「B」になる傾向がありますが、この場合でも(特に、比率や金額が大きい場合は)投資は慎重に行ってください。

注3) 将来の期待的な給与カーブが指定したものと異なる結果となる場合(例えば、日本型を指定したが、実際は米国型や早期退職型だったなど)や、予定していない支出が発生した場合などは、分析の結果が大きく異なる場合があります。

注4) 破綻確率は安定性に、超過期待収益額は収益性に、リターン／リスクは効率性にそれぞれ対応しています。

注5) 現金と短期の運用資産を除くその他全ての運用資産から構成されるポートフォリオの投資戦略として活用する場合も想定して、比較的高い比率でのシミュレーションも行っています。

図表の項目については、弊LLPホームページの「図表の見方」をご覧ください。 <http://www.esperance-fp.com/charts.htm>

サマリー

インベストメントスキニングは、家計の破綻回避が第一の目的としながら、株式等のリスク資産からの超過収益の獲得を目指す投資戦略に関する分析です。
シナリオ1-16からシナリオ1-25では、各年の年初の資金残高を一定の比率だけ投資し、年初の資金残高が相対的に少ない場合はその比率を低い値に調整するという戦略です。

シナリオID	太郎様の給与カーブ	次郎様の給与カーブ	無担保ローンの条件	期待超過リターン	リスク資産ボラティリティ
1	日本型	日本型	使用しない	3.5%	25.0%

サブシナリオID	投資額		資金残高 最小額の95% バリュアットリスク	シミュレーション結果			個別判定			総合判定	スキニングデータ
	年初の資金残高に対する投資比率	追加条件		破綻確率	期待超過収益額	リターン／リスク	安定性	収益性	効率性		
1-16	10%に以下の調整係数をかけた比率	年初の資金残高がマイナスの場合は投資は行わない。	302万円	1.0%未満	299万円	0.94	A	E	A	A	ページ 530
1-17	20%に以下の調整係数をかけた比率		227万円	1.0%未満	542万円	0.80	A	D	C	B	ページ 564
1-18	30%に以下の調整係数をかけた比率		147万円	2.0%	803万円	0.76	B	B	D	C	ページ 598
1-19	40%に以下の調整係数をかけた比率		66万円	3.5%	1,082万円	0.72	C	A	D	D	ページ 632
1-20	50%に以下の調整係数をかけた比率		-10万円	5.1%	1,380万円	0.70	D	A	D	E	ページ 666
1-21	10%に以下の調整係数をかけた比率	その年の初めに将来のキャッシュフローを作成し、将来の資金残高の最小額が100万円に満たない場合は投資は行わない。	302万円	1.0%未満	298万円	0.93	A	E	A	A	ページ 700
1-22	20%に以下の調整係数をかけた比率		223万円	1.0%未満	542万円	0.79	A	D	C	B	ページ 734
1-23	30%に以下の調整係数をかけた比率		90万円	1.7%	801万円	0.75	B	B	D	C	ページ 768
1-24	40%に以下の調整係数をかけた比率		35万円	3.3%	1,078万円	0.72	C	A	D	D	ページ 802
1-25	50%に以下の調整係数をかけた比率		5万円	4.7%	1,371万円	0.71	C	A	D	D	ページ 836

シナリオ1-16からシナリオ1-25では、資金が少ないときは当初の投資比率を下げるという投資戦略を実行します。具体的には、年初の資金残高をその年の給与収入合計で割った値（ただし、下限は0、上限は1）を調整係数として当初の投資比率にかけたものを実際の投資比率とします。

$$(\text{調整係数}) = \text{Min} \left\{ \frac{\text{Max} \{ (\text{年初の資金残高}), 0 \}}{(\text{当年の給与収入合計})}, 1 \right\}$$

具体例	調整係数
年初資金残高が0以下の場合	0.00
年初資金残高がその年の給与収入合計の4分の1である場合	0.25
年初資金残高がその年の給与収入合計の半分である場合	0.50
年初資金残高がその年の給与収入合計の4分の3である場合	0.75
年初資金残高がその年の給与収入合計以上の場合	1.00

注1) 判定は「A」「B」「C」「D」「E」のうち、「A」が最も優位な投資戦略であり、「E」が最も劣位であることを表しています。総合判定は安定性を最も重視し、それに収益性、効率性の効果を加えて判定しています。

注2) 判定は、リスクを取っていける程度（多少の損失にも家計が耐えられる程度）を示したものであり、投資に成功する程度を表しているわけではありません。従って、投資環境によっては多額の損失を被る可能性があります。

また、資金残高に余裕がある場合は判定が「A」や「B」になる傾向がありますが、この場合でも（特に、比率や金額が大きい場合は）投資は慎重に行ってください。

注3) 将来の期待的な給与カーブが指定したものと異なる結果となる場合（例えば、日本型を指定したが、実際は米国型や早期退職型だったなど）や、予定していない支出が発生した場合などは、分析の結果が大きく異なる場合があります。

注4) 破綻確率は安定性に、超過期待収益額は収益性に、リターン／リスクは効率性にそれぞれ対応しています。

注5) 現金と短期の運用資産を除くその他全ての運用資産から構成されるポートフォリオの投資戦略として活用する場合も想定して、比較的高い比率でのシミュレーションも行っています。

図表の項目については、弊LLPホームページの「図表の見方」をご覧ください。 <http://www.esperance-fp.com/charts.htm>

サマリー

インベストメントスキニングは、家計の破綻回避が第一の目的としながら、株式等のリスク資産からの超過収益の獲得を目指す投資戦略に関する分析です。
シナリオ1-1は、各年の年初の資金残高のうち一定の金額を投資するという戦略を実行します。

シナリオID	太郎様の給与カーブ	花嫁様の給与カーブ	無担保ローンの条件	期待超過リターン	リスク資産ボラティリティ
1	日本型	日本型	使用しない	3.5%	25.0%

サブシナリオID	投資額		資金残高 最小額の95% バリュアットリスク	シミュレーション結果			個別判定			総合判定	スキニングデータ
	投資額	追加条件		破綻確率	期待超過収益額	リターン／リスク	安定性	収益性	効率性		
1-26	100万円	年初の資金残高がマイナスの場合は投資は行わない。	298万円	1.0%未満	217万円	1.00	A	E	A	A	ページ 870
1-27	200万円		212万円	1.3%	362万円	0.80	B	E	C	C	ページ 904
1-28	300万円		124万円	2.7%	505万円	0.74	C	D	D	D	ページ 938
1-29	400万円		17万円	4.2%	647万円	0.69	C	C	D	D	ページ 972
1-30	500万円		-106万円	5.7%	783万円	0.66	D	B	E	E	ページ 1006
1-31	100万円	年初の資金残高、または、年初の資金残高にその年に予定される収支を加えた金額が200万円に満たない場合は、その年の投資を行わない。また、投資を行う場合、年初の資金残高から200万円を引いた差額と左記の投資金額のうち小さいほうの金額で投資を行う。	294万円	1.0%未満	217万円	0.97	A	E	A	A	ページ 1040
1-32	200万円		218万円	1.3%	360万円	0.80	B	E	C	C	ページ 1074
1-33	300万円		117万円	2.7%	500万円	0.72	C	D	D	D	ページ 1108
1-34	400万円		15万円	4.4%	628万円	0.70	C	C	D	D	ページ 1142
1-35	500万円		-76万円	6.0%	748万円	0.67	D	B	E	E	ページ 1176

注1) 判定は「A」「B」「C」「D」「E」のうち、「A」が最も優位な投資戦略であり、「E」が最も劣位であることを表しています。総合判定は安定性を最も重視し、それに収益性、効率性の効果を加えて判定しています。

注2) 判定は、リスクを取っていける程度(多少の損失にも家計が耐えられる程度)を示したものであり、投資に成功する程度を表しているわけではありません。従って、投資環境によっては多額の損失を被る可能性があります。

また、資金残高に余裕がある場合は判定が「A」や「B」になる傾向がありますが、この場合でも(特に、比率や金額が大きい場合は)投資は慎重に行ってください。

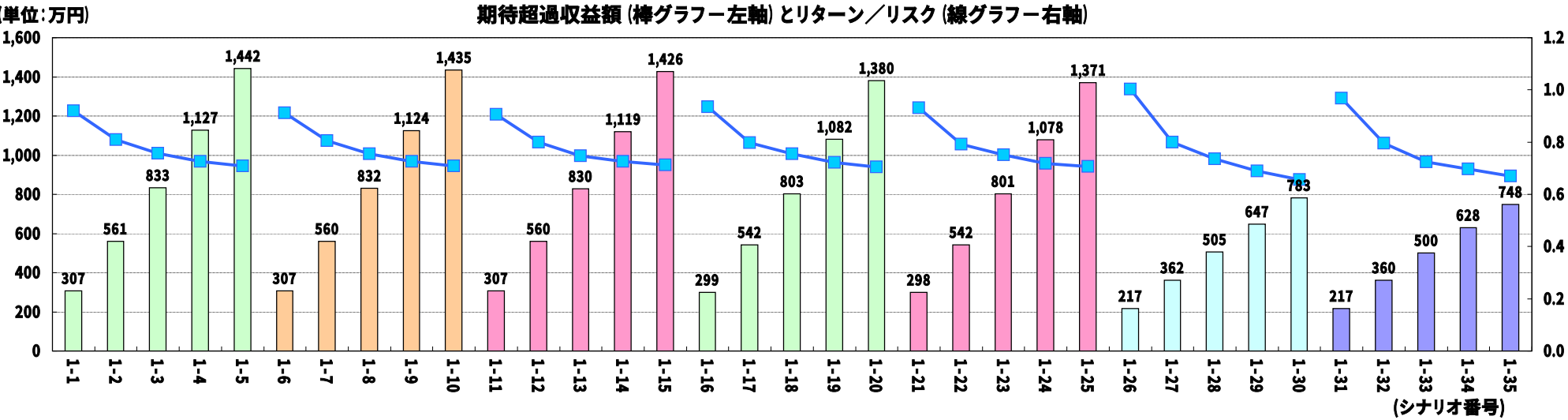
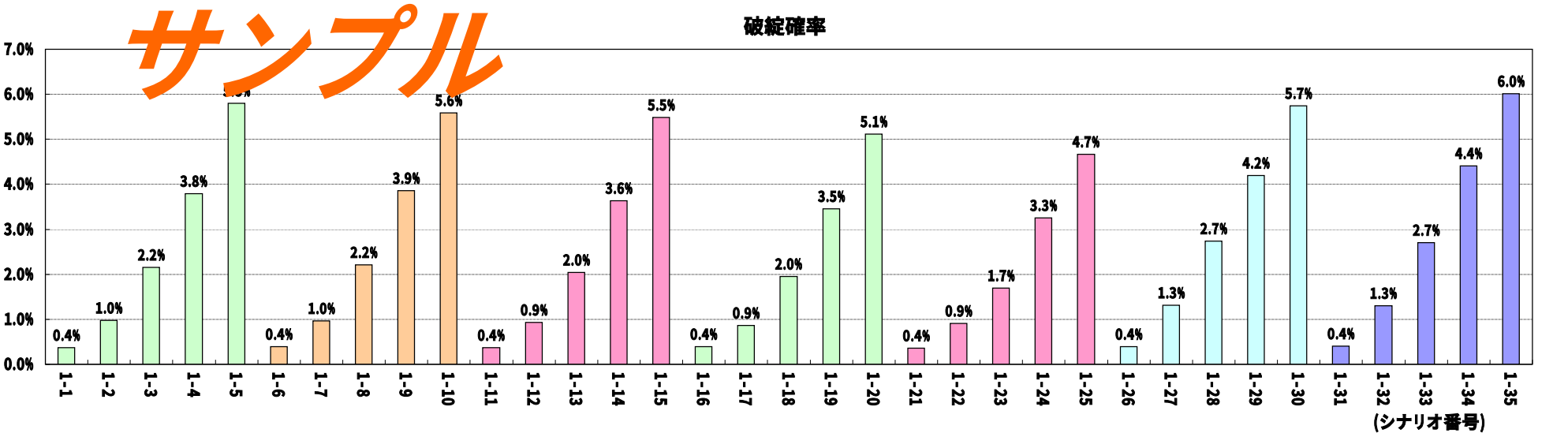
注3) 将来の期待的な給与カーブが指定したものと異なる結果となる場合(例えば、日本型を指定したが、実際は米国型や早期退職型だったなど)や、予定していない支出が発生した場合などは、分析の結果が大きく異なる場合があります。

注4) 破綻確率は安定性に、超過期待収益額は収益性に、リターン／リスクは効率性にそれぞれ対応しています。

注5) 現金と短期の運用資産を除くその他全ての運用資産から構成されるポートフォリオの投資戦略として活用する場合も想定して、比較的高い比率でのシミュレーションも行っています。

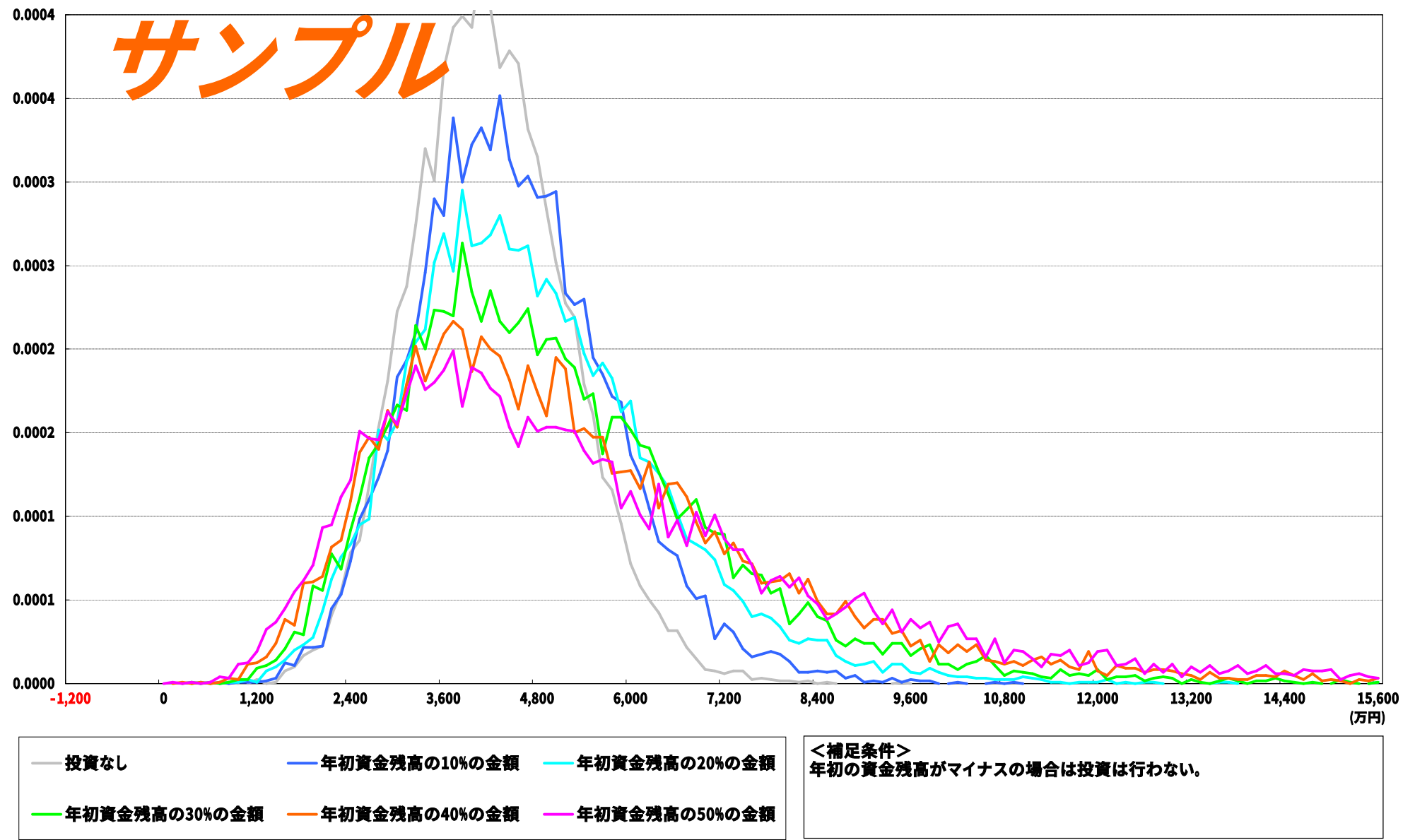
図表の項目については、弊LLPホームページの「図表の見方」をご覧ください。 <http://www.esperance-fp.com/charts.htm>

図表2 各シナリオの破綻確率 (安定性) と期待超過収益額 (収益性)、リターン／リスク (効率性)



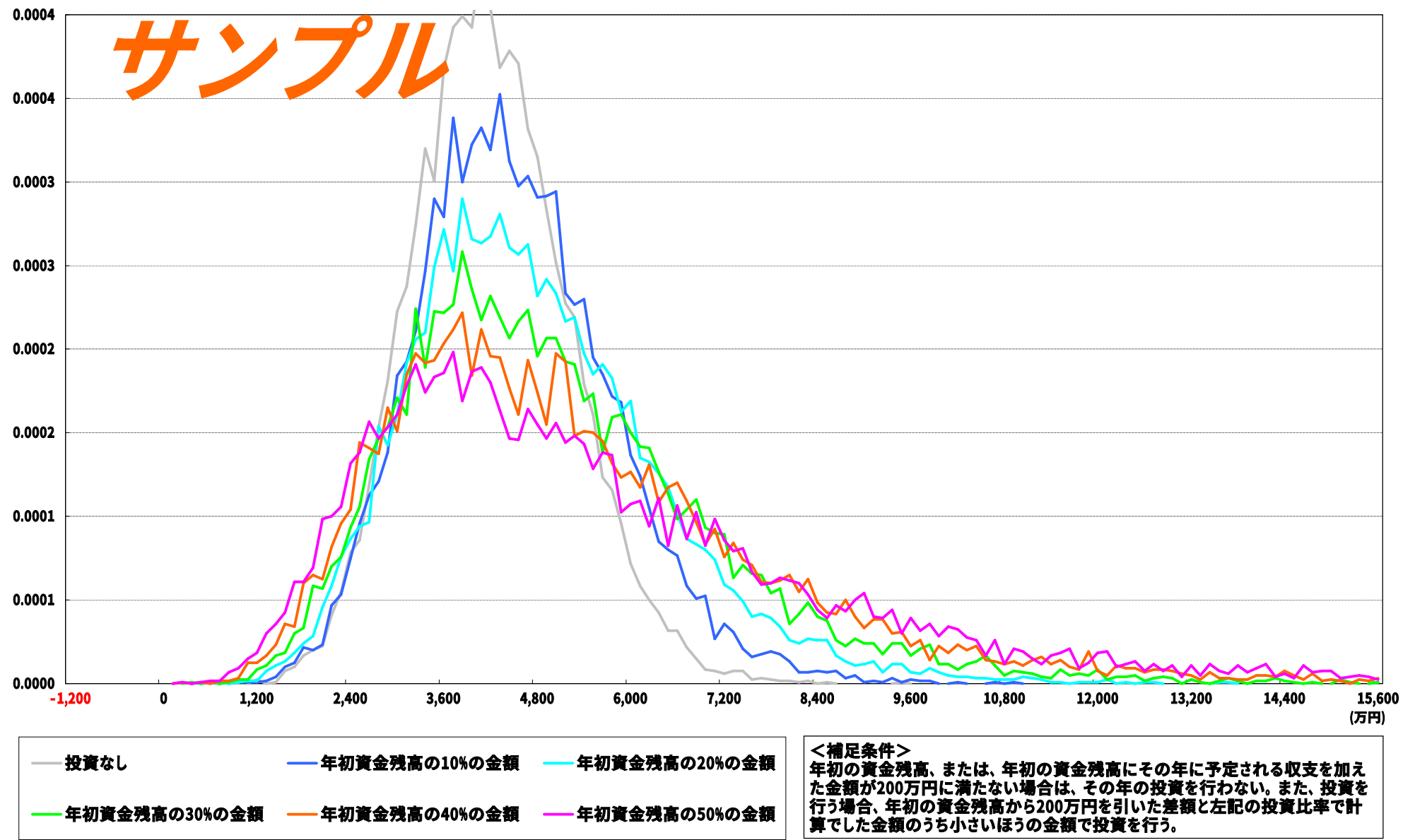
破綻確率	将来の支出が予定通り行えない可能性 (確率) をパーセントで表示しています。安定性指標で、値が小さい方が優位であることを表します。
期待超過収益額	キャッシュフロー最終年の、資金残高期待値の投資による増加額です。収益性指標で、値が大きい方が優位であることを表します。
リターン／リスク	期待超過収益額をリスク増加量で割った値です。効率性指標で、値が大きい方が優位であることを表します。

図表3-1 シナリオ1-1からシナリオ1-5までのキャッシュフロー最終年の資金残高の分布



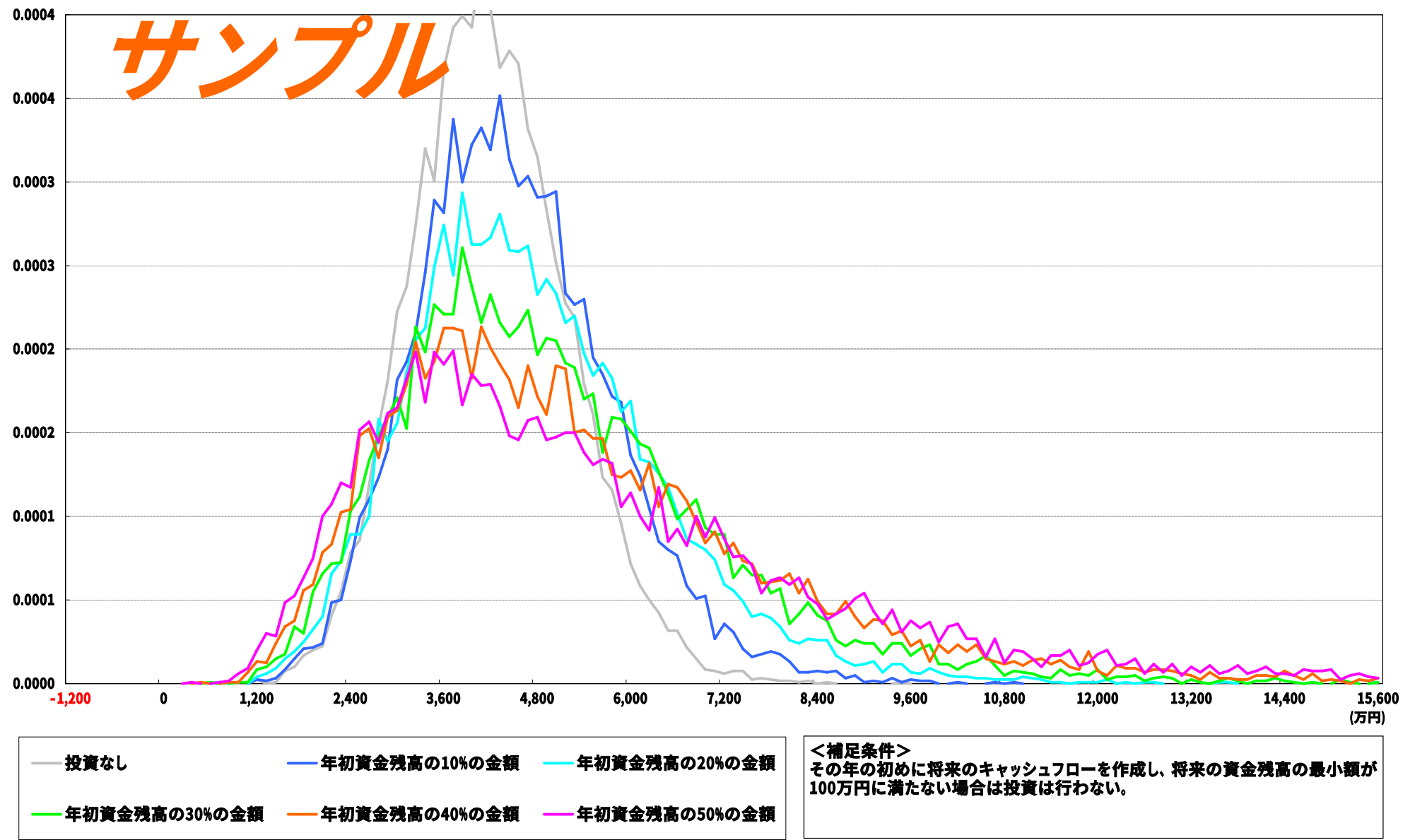
注) キャッシュフロー最終年における資金残高の分布を示しています。横軸がキャッシュフロー最終年の資金残高、縦軸がその資金残高が発生する確率を表しています。
縦軸の確率は、線グラフの下の部分の面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。シナリオ間で分布が類似する場合、グラフが重なって表示される場合があります。

図表3-2 シナリオ1-6からシナリオ1-10までのキャッシュフロー最終年の資金残高の分布



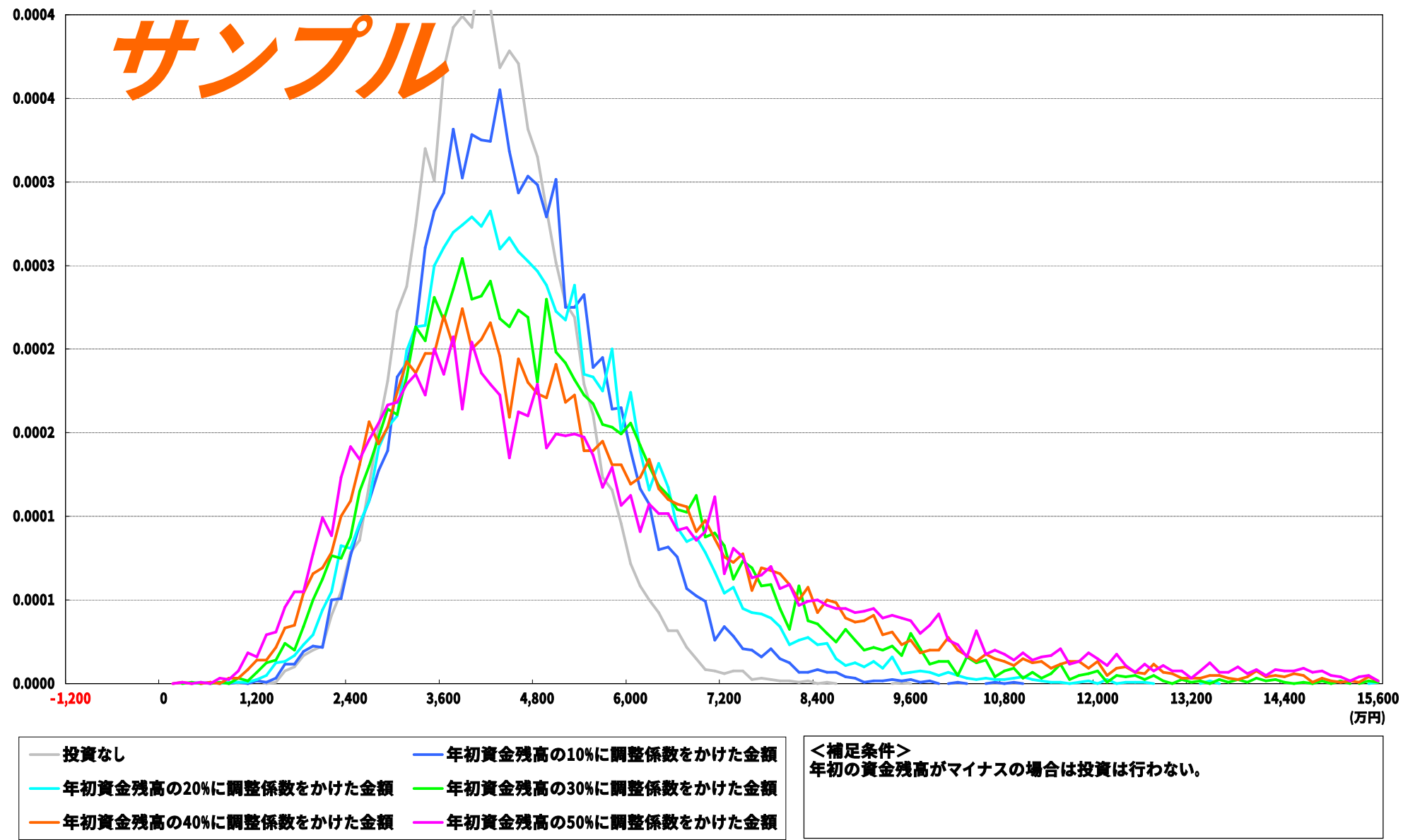
注) キャッシュフロー最終年における資金残高の分布を示しています。横軸がキャッシュフロー最終年の資金残高、縦軸がその資金残高が発生する確率を表しています。
縦軸の確率は、線グラフの下の部分の面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。シナリオ間で分布が類似する場合、グラフが重なって表示される場合があります。

図表3-3 シナリオ1-11からシナリオ1-15までのキャッシュフロー最終年の資金残高の分布



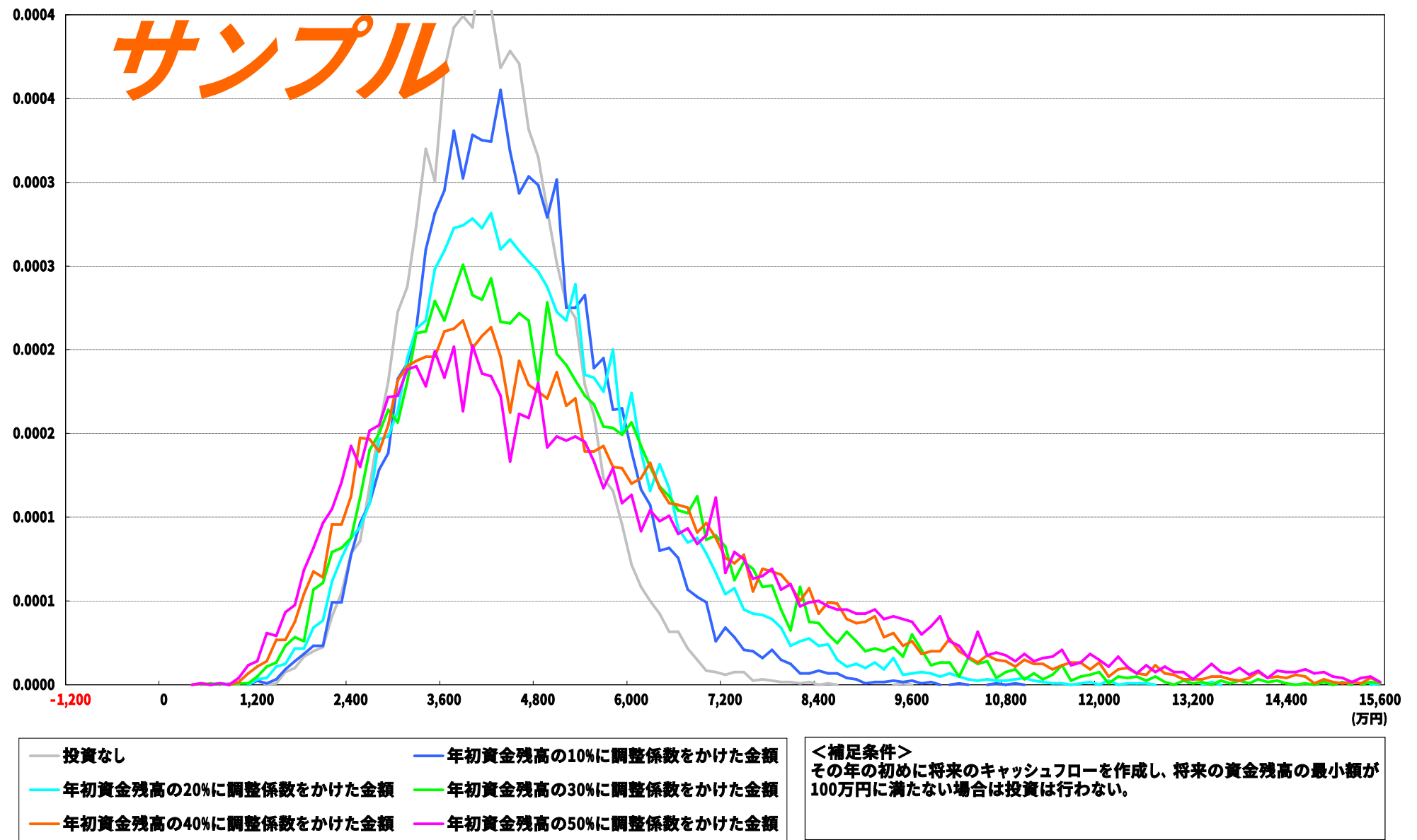
注) キャッシュフロー最終年における資金残高の分布を示しています。横軸がキャッシュフロー最終年の資金残高、縦軸がその資金残高が発生する確率を表しています。
縦軸の確率は、線グラフの下の部分の面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。シナリオ間で分布が類似する場合、グラフが重なって表示される場合があります。

図表3-4 シナリオ1-16からシナリオ1-20までのキャッシュフロー最終年の資金残高の分布



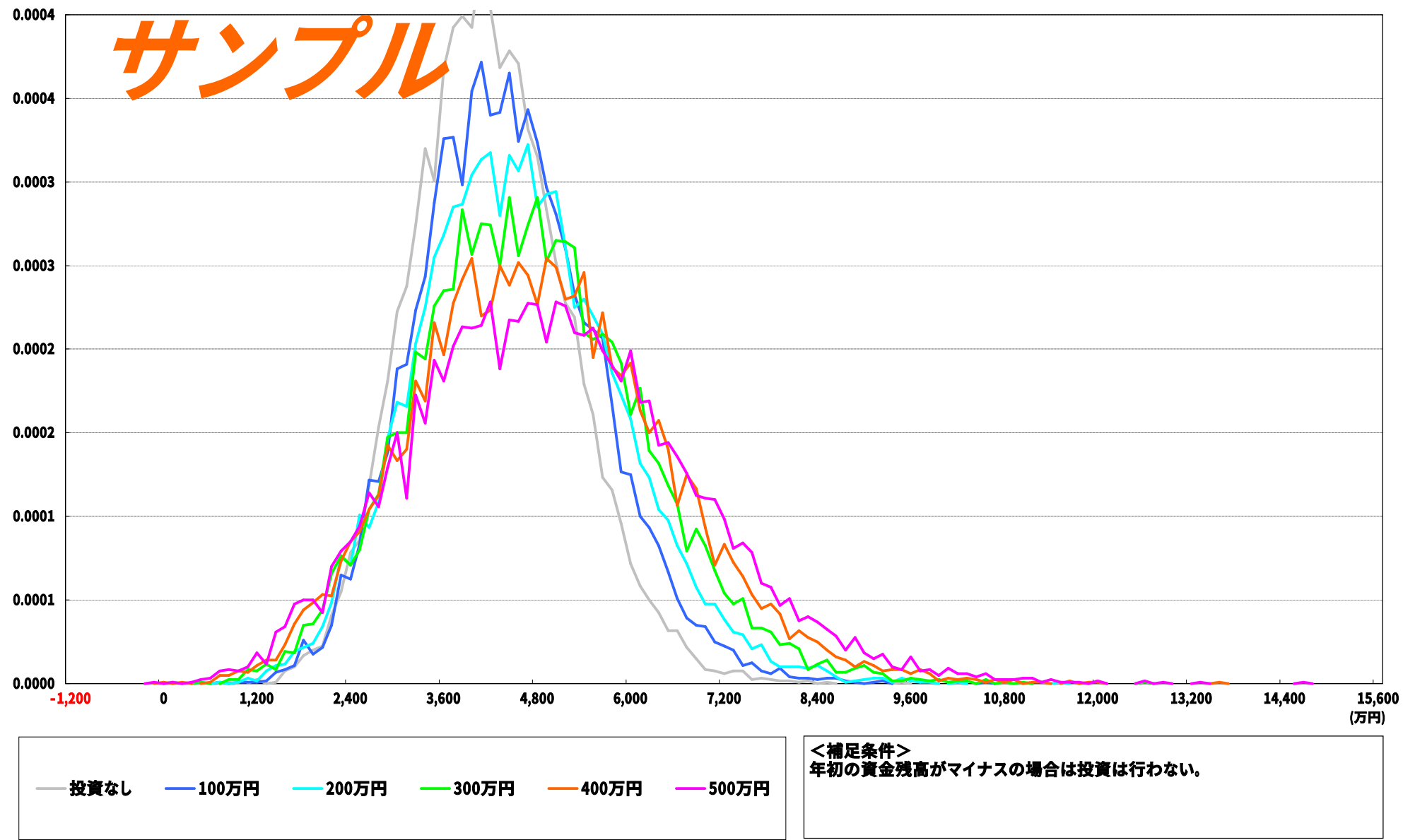
注) キャッシュフロー最終年における資金残高の分布を示しています。横軸がキャッシュフロー最終年の資金残高、縦軸がその資金残高が発生する確率を表しています。
縦軸の確率は、線グラフの下の部分の面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。シナリオ間で分布が類似する場合、グラフが重なって表示される場合があります。

図表3-5 シナリオ1-21からシナリオ1-25までのキャッシュフロー最終年の資金残高の分布



注) キャッシュフロー最終年における資金残高の分布を示しています。横軸がキャッシュフロー最終年の資金残高、縦軸がその資金残高が発生する確率を表しています。
縦軸の確率は、線グラフの下の部分の面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。シナリオ間で分布が類似する場合、グラフが重なって表示される場合があります。

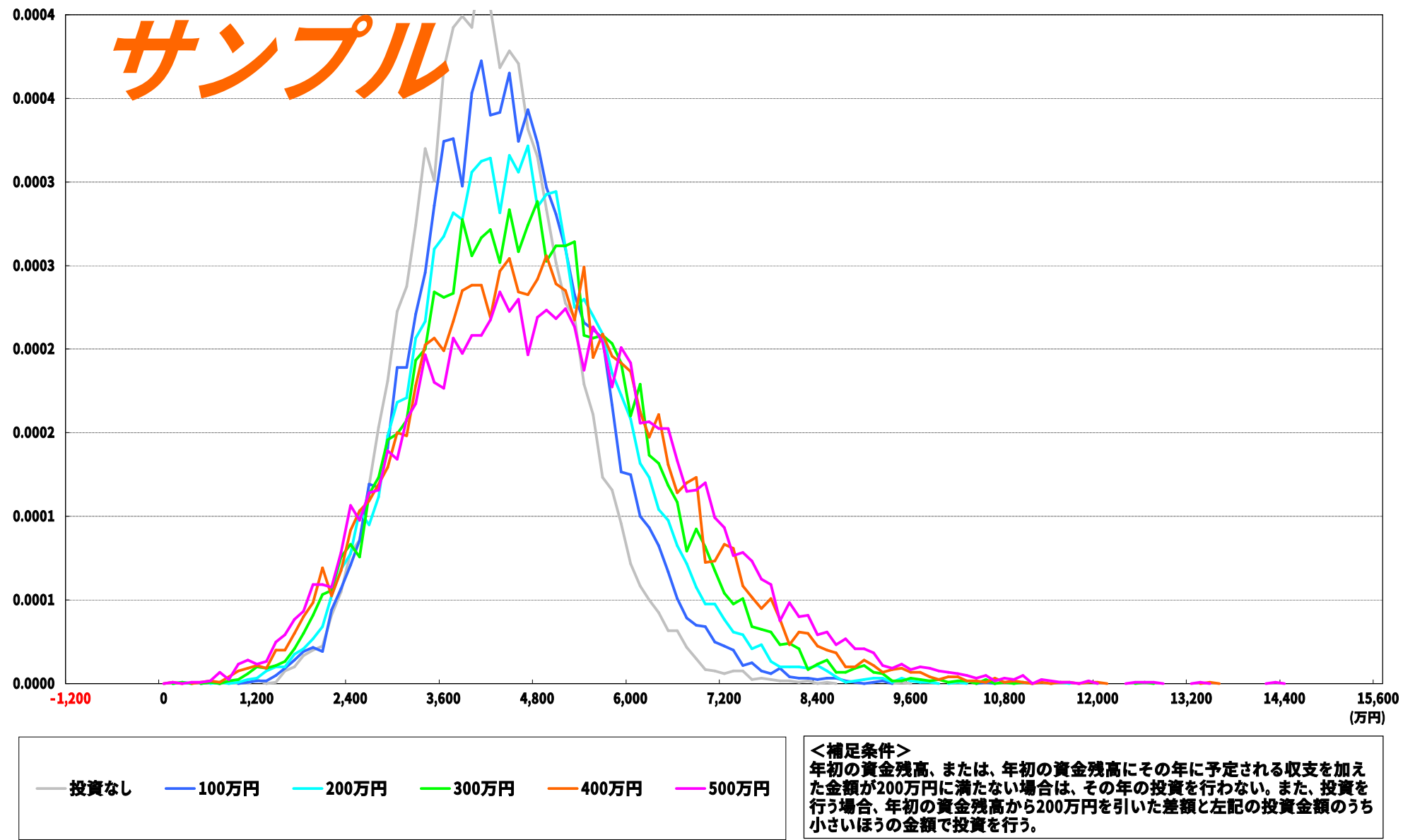
図表3-6 シナリオ1-26からシナリオ1-30までのキャッシュフロー最終年の資金残高の分布



注) キャッシュフロー最終年における資金残高の分布を示しています。横軸がキャッシュフロー最終年の資金残高、縦軸がその資金残高が発生する確率を表しています。
縦軸の確率は、線グラフの下の部分の面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。シナリオ間で分布が類似する場合、グラフが重なって表示される場合があります。

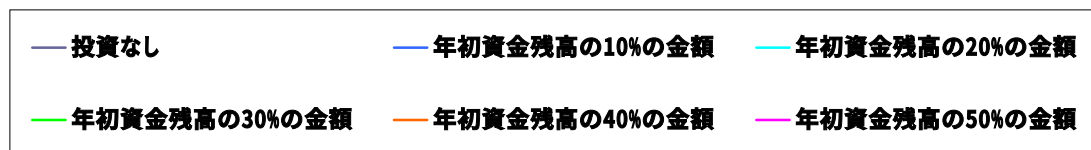
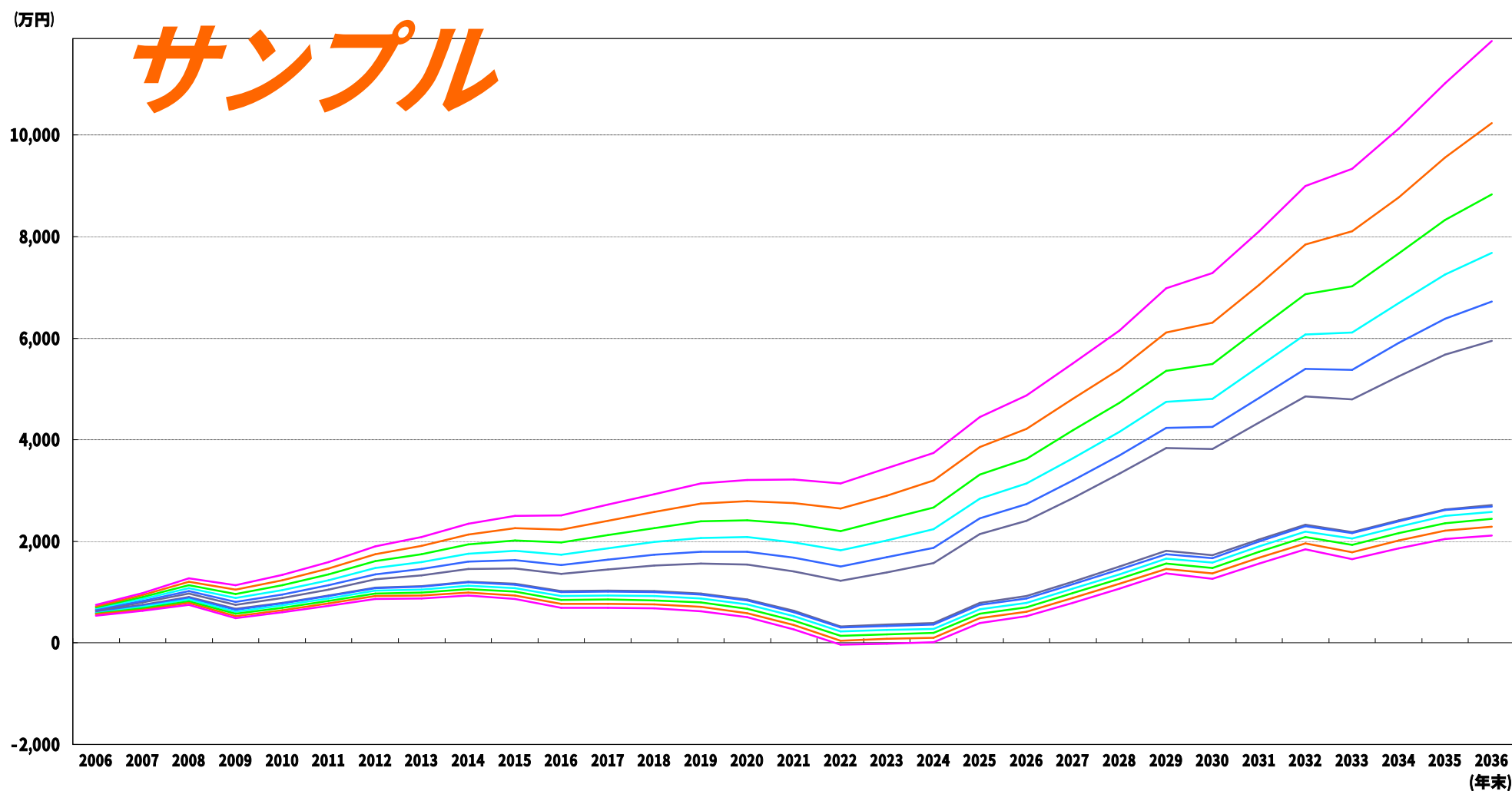
© Copyright 2006-2008 エスペランス LLP

図表3-7 シナリオ1-31からシナリオ1-35までのキャッシュフロー最終年の資金残高の分布



注) キャッシュフロー最終年における資金残高の分布を示しています。横軸がキャッシュフロー最終年の資金残高、縦軸がその資金残高が発生する確率を表しています。
縦軸の確率は、線グラフの下の部分の面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。シナリオ間で分布が類似する場合、グラフが重なって表示される場合があります。

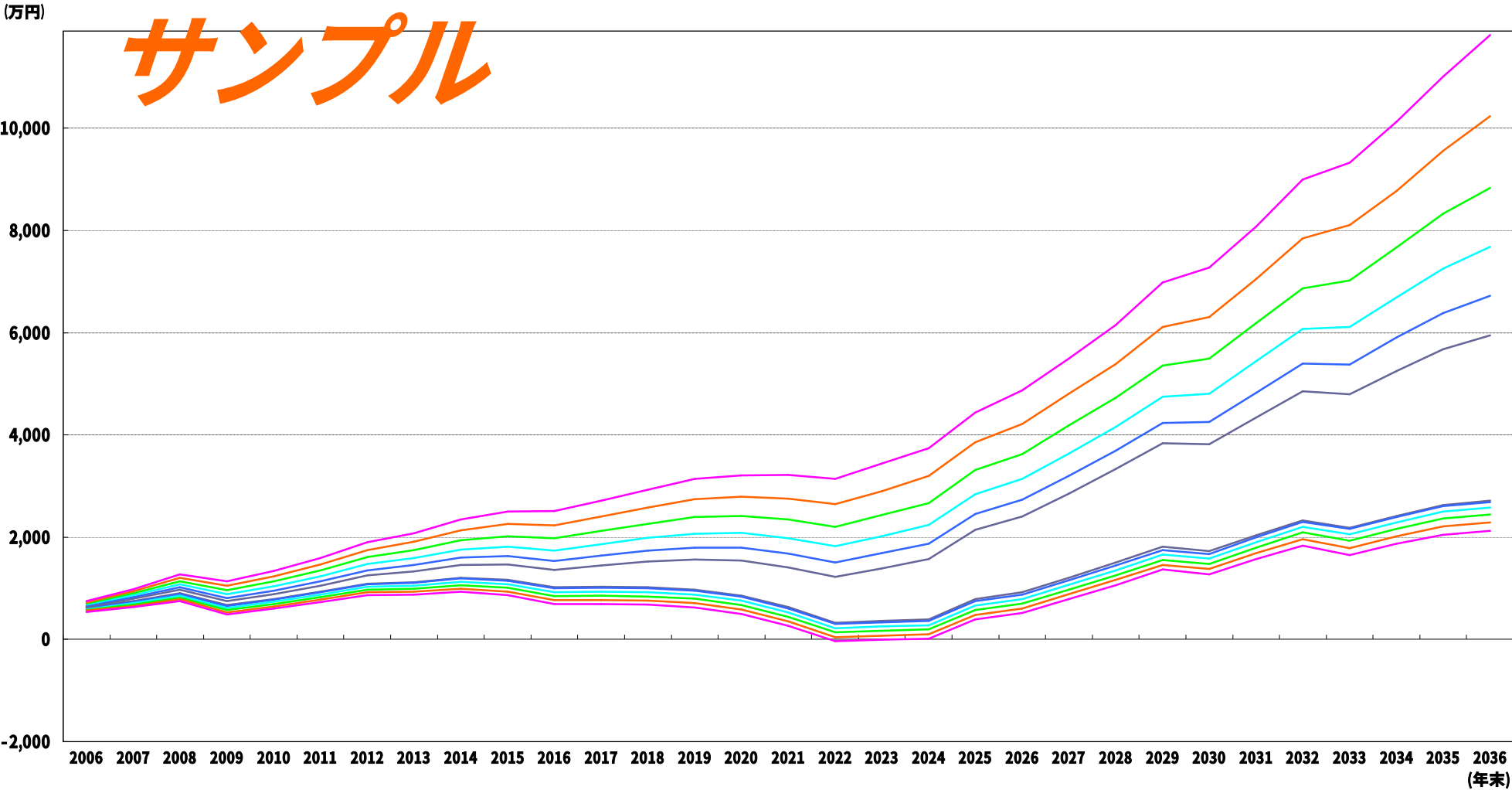
図表4-1 シナリオ1-1からシナリオ1-5までの90%確率での資金残高金額の範囲の推移



<補足条件>
年初の資金残高がマイナスの場合は投資は行わない。

注) 横軸が年、縦軸が資金残高を表し、各シナリオごとに2本の線グラフを表示しています。これは、各シナリオの将来の資金残高が90%の確率でこれら2本の線グラフの間の金額をとると推定されることを表しています。シナリオ間で資金残高の推移が類似する場合、グラフが重なって表示される場合があります。

図表4-2 シナリオ1-6からシナリオ1-10までの90%確率での資金残高金額の範囲の推移

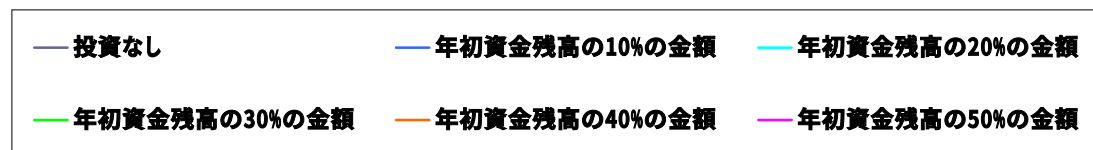
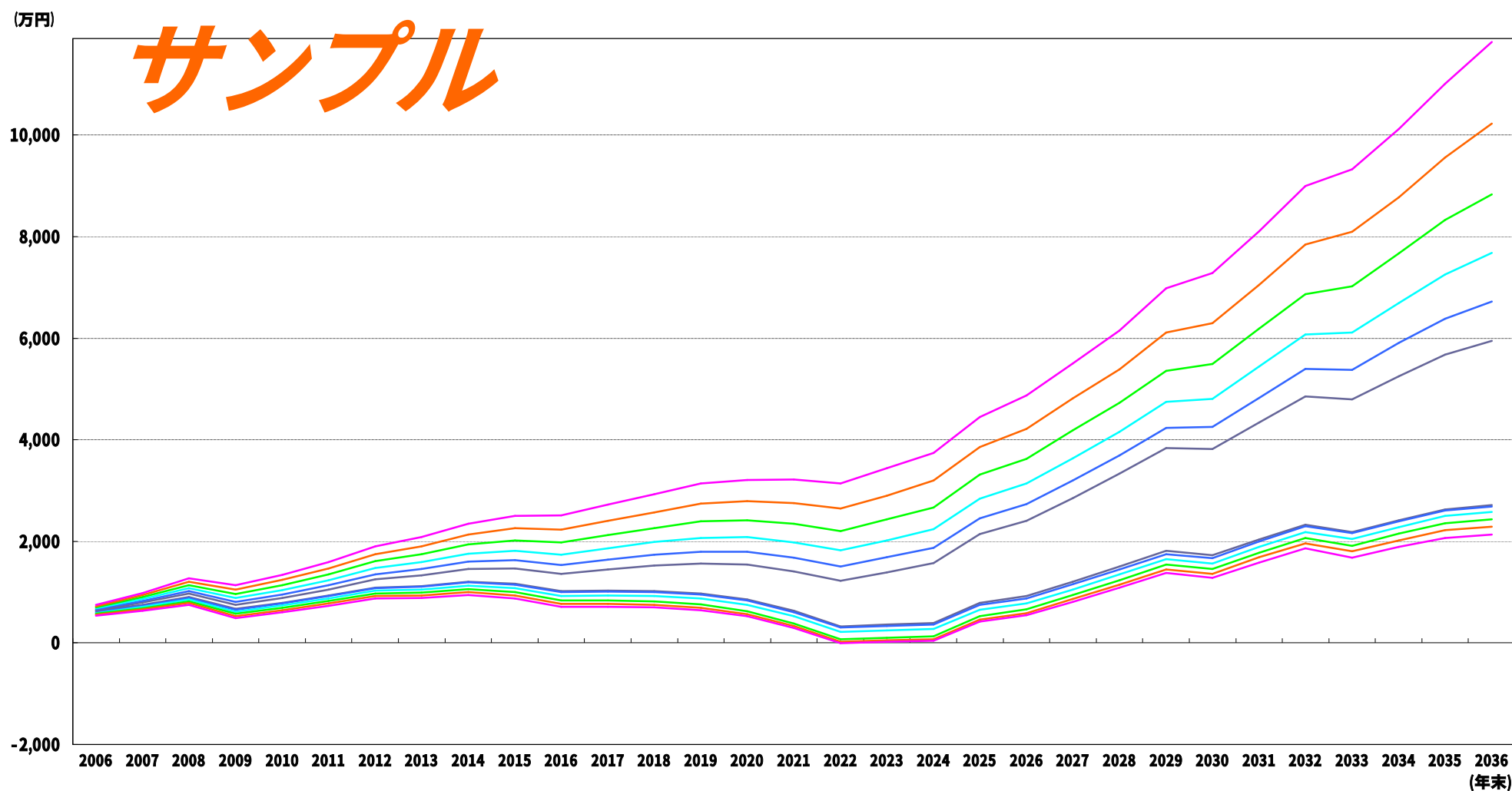


- 投資なし
- 年初資金残高の10%の金額
- 年初資金残高の20%の金額
- 年初資金残高の30%の金額
- 年初資金残高の40%の金額
- 年初資金残高の50%の金額

<補足条件>
年初の資金残高、または、年初の資金残高にその年に予定される収支を加えた金額が200万円に満たない場合は、その年の投資を行わない。また、投資を行う場合、年初の資金残高から200万円を引いた差額と左記の投資比率で計算した金額のうち小さいほうの金額で投資を行う。

注) 横軸が年、縦軸が資金残高を表し、各シナリオごとに2本の線グラフを表示しています。これは、各シナリオの将来の資金残高が90%の確率でこれら2本の線グラフの間の金額をとると推定されることを表しています。シナリオ間で資金残高の推移が類似する場合、グラフが重なって表示される場合があります。

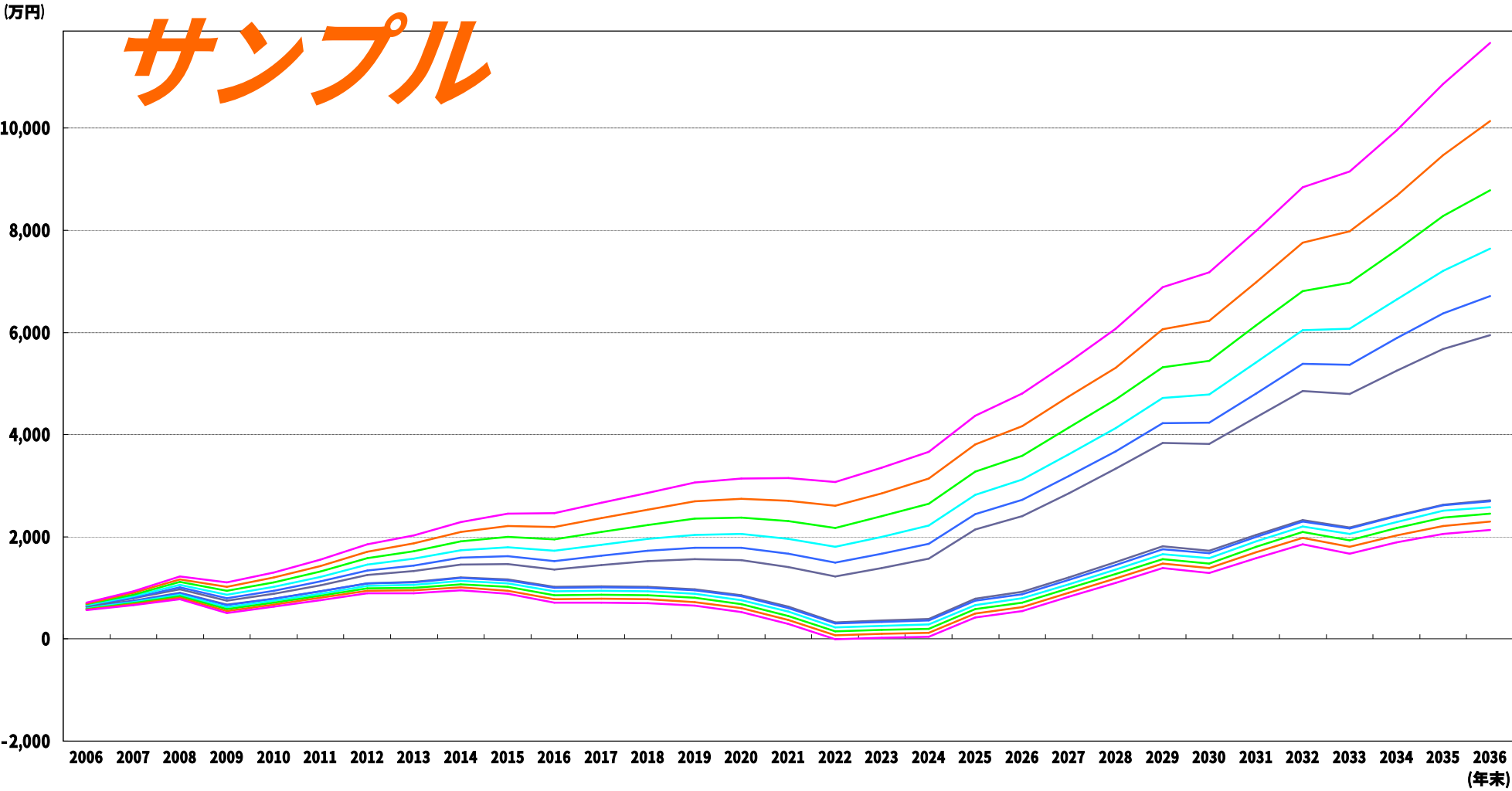
図表4-3 シナリオ1-11からシナリオ1-15までの90%確率での資金残高金額の範囲の推移



<補足条件>
その年の初めに将来のキャッシュフローを作成し、将来の資金残高の最小額が100万円に満たない場合は投資は行わない。

注) 横軸が年、縦軸が資金残高を表し、各シナリオごとに2本の線グラフを表示しています。これは、各シナリオの将来の資金残高が90%の確率でこれら2本の線グラフの間の金額をとると推定されることを表しています。シナリオ間で資金残高の推移が類似する場合、グラフが重なって表示される場合があります。

図表4-4 シナリオ1-16からシナリオ1-20までの90%確率での資金残高金額の範囲の推移

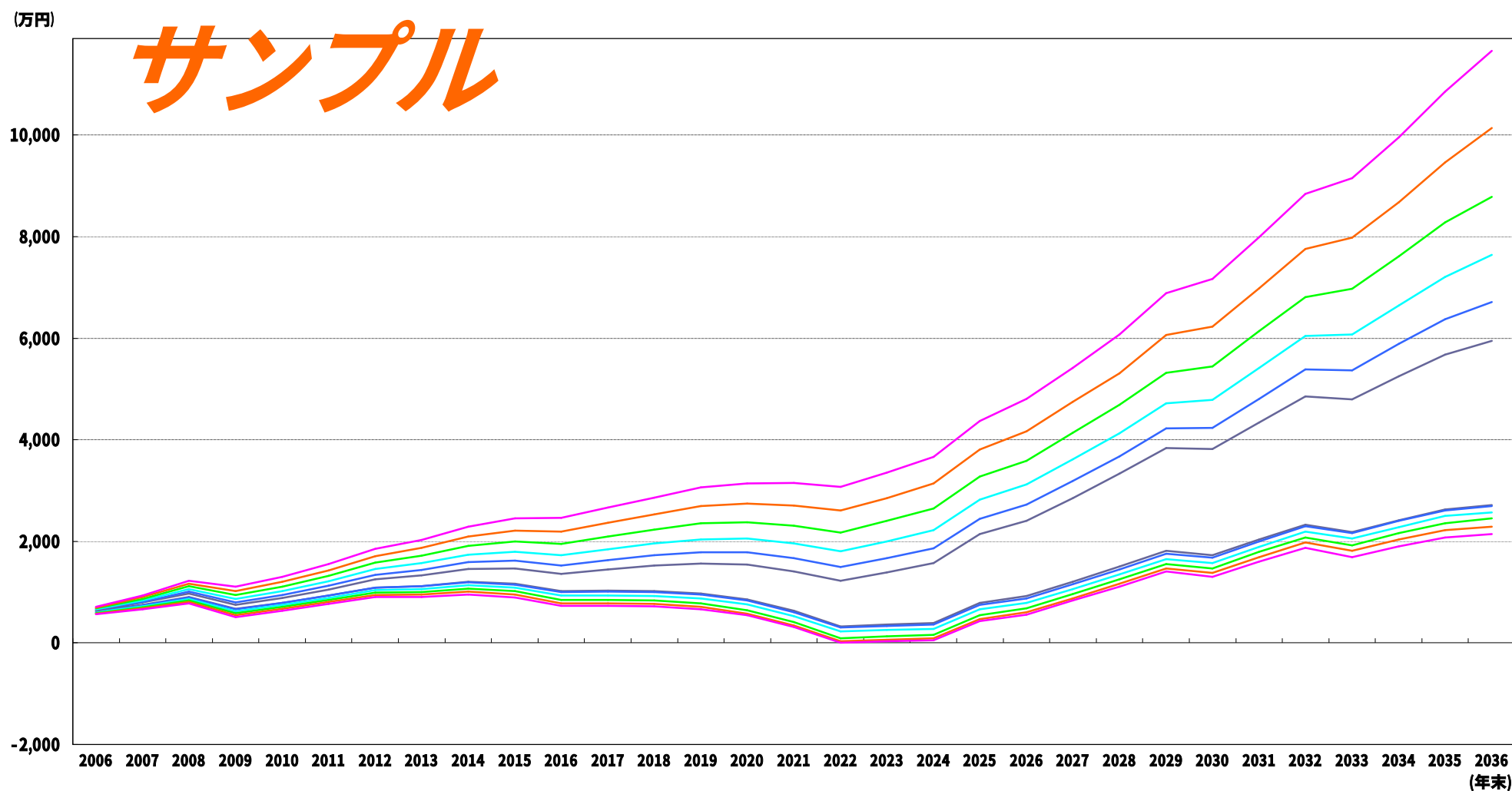


- 投資なし
- 年初資金残高の10%に調整係数をかけた金額
- 年初資金残高の20%に調整係数をかけた金額
- 年初資金残高の30%に調整係数をかけた金額
- 年初資金残高の40%に調整係数をかけた金額
- 年初資金残高の50%に調整係数をかけた金額

<補足条件>
年初の資金残高がマイナスの場合は投資は行わない。

注) 横軸が年、縦軸が資金残高を表し、各シナリオごとに2本の線グラフを表示しています。これは、各シナリオの将来の資金残高が90%の確率でこれら2本の線グラフの間の金額をとると推定されることを表しています。シナリオ間で資金残高の推移が類似する場合、グラフが重なって表示される場合があります。

図表4-5 シナリオ1-21からシナリオ1-25までの90%確率での資金残高金額の範囲の推移

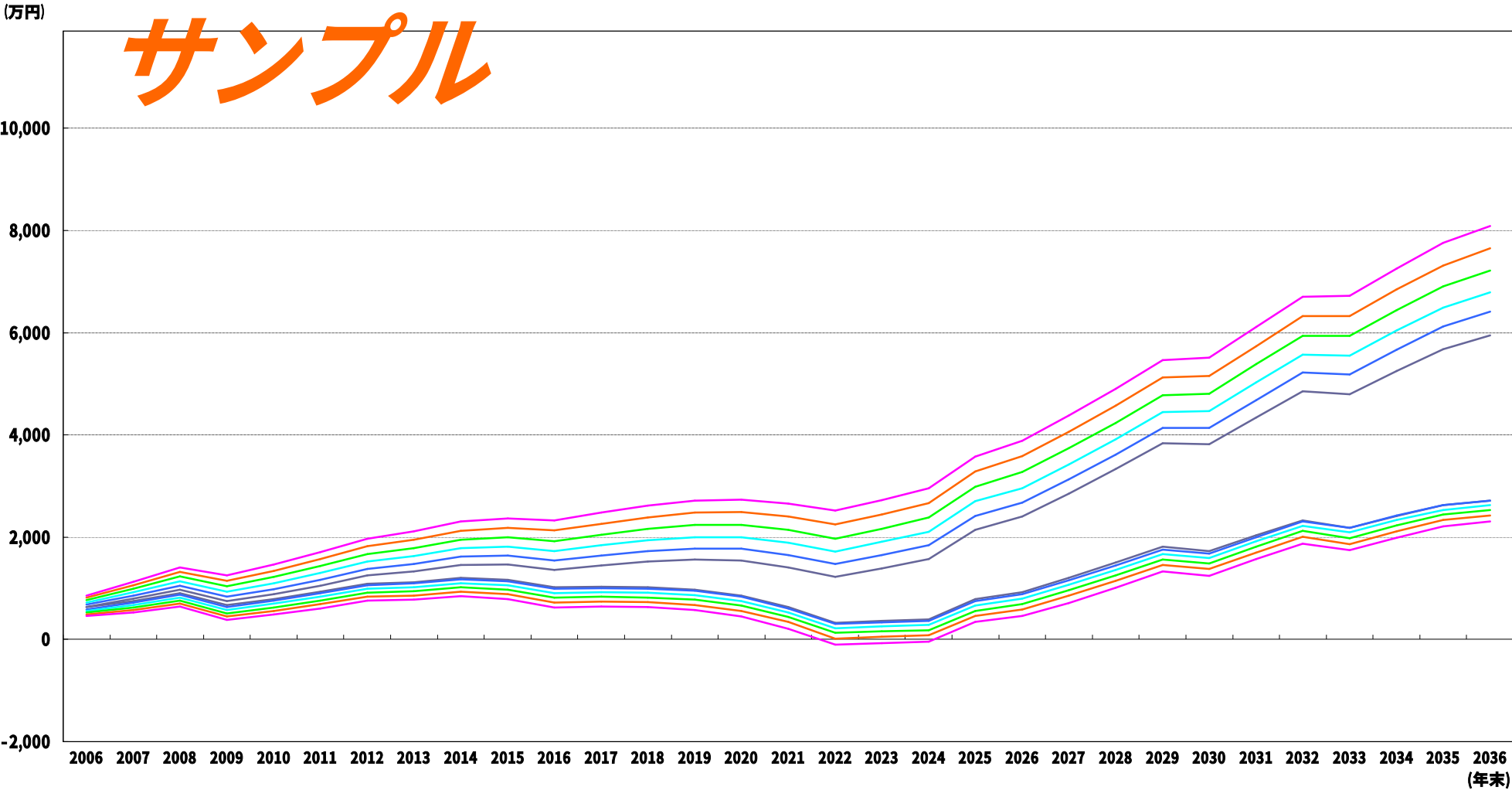


- 投資なし
- 年初資金残高の10%に調整係数をかけた金額
- 年初資金残高の20%に調整係数をかけた金額
- 年初資金残高の30%に調整係数をかけた金額
- 年初資金残高の40%に調整係数をかけた金額
- 年初資金残高の50%に調整係数をかけた金額

<補足条件>
その年の初めに将来のキャッシュフローを作成し、将来の資金残高の最小額が100万円に満たない場合は投資は行わない。

注) 横軸が年、縦軸が資金残高を表し、各シナリオごとに2本の線グラフを表示しています。これは、各シナリオの将来の資金残高が90%の確率でこれら2本の線グラフの間の金額をとると推定されることを表しています。シナリオ間で資金残高の推移が類似する場合、グラフが重なって表示される場合があります。

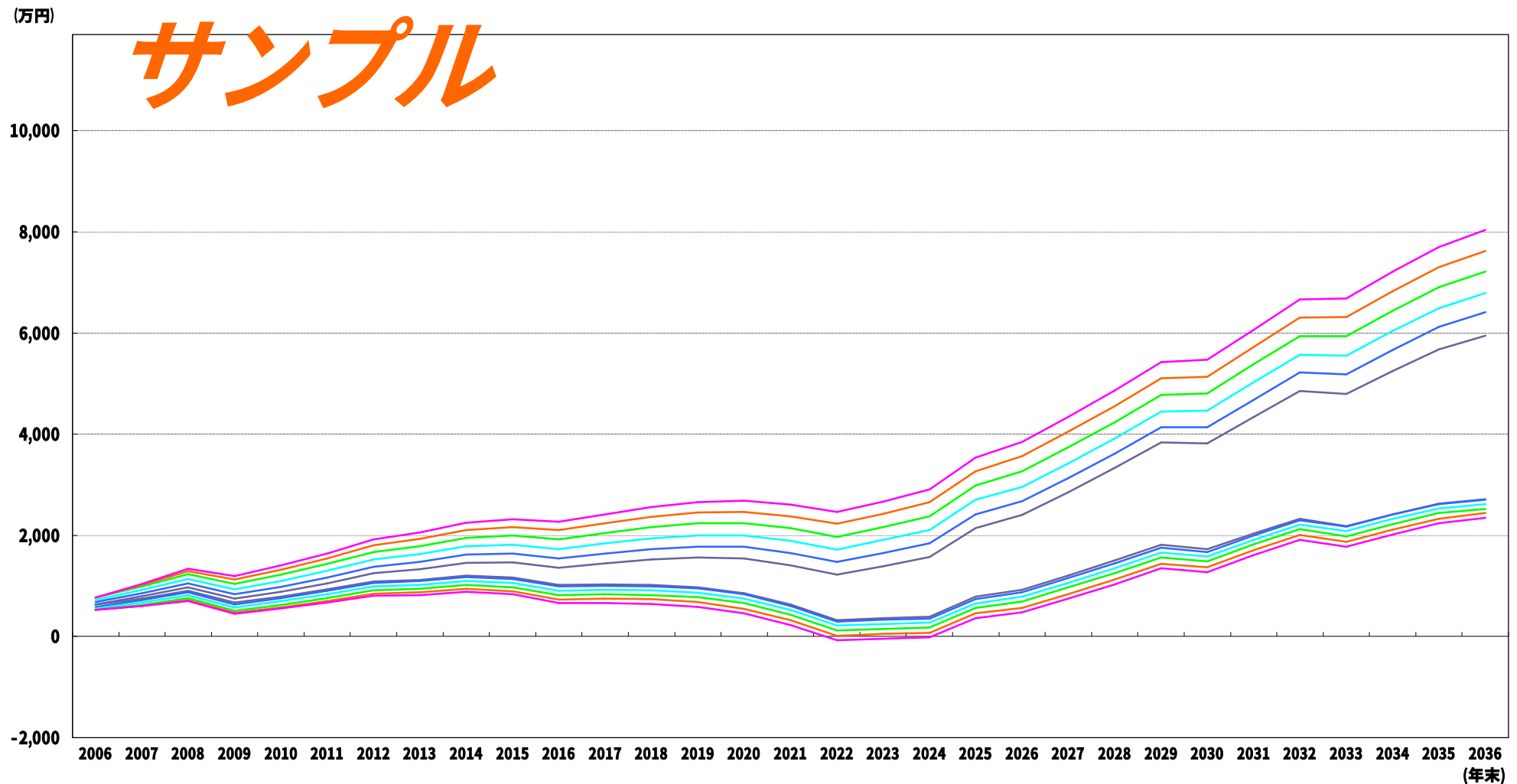
図表4-6 シナリオ1-26からシナリオ1-30までの90%確率での資金残高金額の範囲の推移



<補足条件>
年初の資金残高がマイナスの場合は投資は行わない。

注) 横軸が年、縦軸が資金残高を表し、各シナリオごとに2本の線グラフを表示しています。これは、各シナリオの将来の資金残高が90%の確率でこれら2本の線グラフの間の金額をとると推定されることを表しています。シナリオ間で資金残高の推移が類似する場合、グラフが重なって表示される場合があります。

図表4-7 シナリオ1-31からシナリオ1-35までの90%確率での資金残高金額の範囲の推移



— 投資なし — 100万円 — 200万円 — 300万円 — 400万円 — 500万円

<補足条件>

年初の資金残高、または、年初の資金残高にその年に予定される収支を加えた金額が200万円に満たない場合は、その年の投資を行わない。また、投資を行う場合、年初の資金残高から200万円を引いた差額と左記の投資金額のうち小さいほうの金額で投資を行う。

注) 横軸が年、縦軸が資金残高を表し、各シナリオごとに2本の線グラフを表示しています。これは、各シナリオの将来の資金残高が90%の確率でこれら2本の線グラフの間の金額をとると推定されることを表しています。シナリオ間で資金残高の推移が類似する場合、グラフが重なって表示される場合があります。

サンプル

シナリオ1-1 スクニングデータ

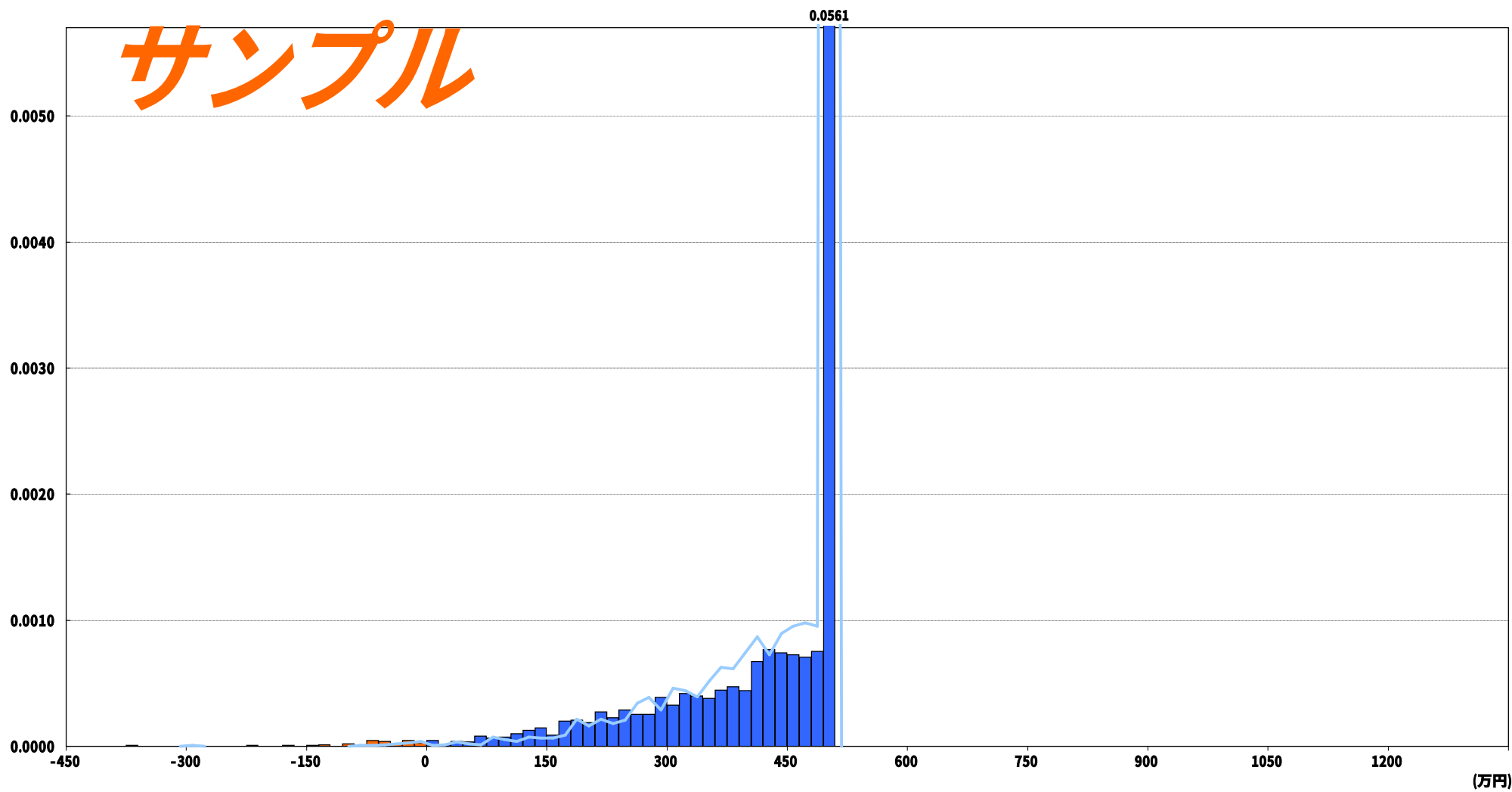
太郎様の給与カーブ	日本型
花子様の給与カーブ	日本型
無担保ローンの条件	使用しない
太郎様の給与収入	景気の影響の受けやすさは平均的
花子様の給与収入	景気の影響の受けやすさは平均的

期待超過リターン	3.5%
リスク資産ボラティリティ	25.0%

投資比率	年初資金残高の10%の金額
追加条件	年初の資金残高がマイナスの場合は投資は行わない。

注1) スクニングデータは、グラフ間の比較のしやすさや重要な部分を見やすくする等の目的で、グラフ縦軸の上方の一部を表示していない場合があります。
この場合、縦軸の最大値をグラフの外側に数字で表示しています。

図表5-1-1 資金残高最小額の分布、および、破綻確率 (シナリオ1-1)



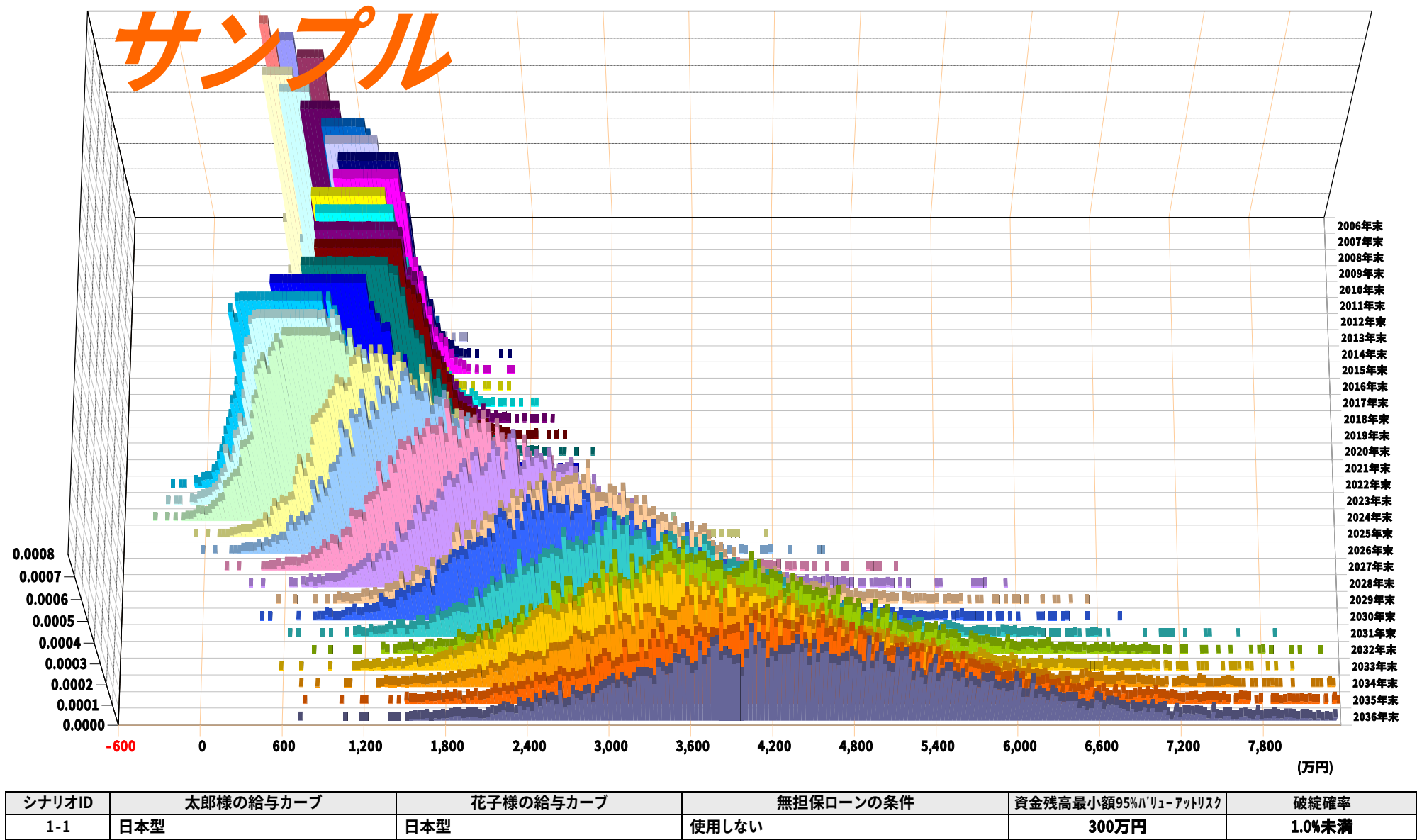
将来の支出を予定通り行えなくなる可能性 (破綻確率) は1.0%未満です。

平均額	475万円
標準偏差	78万円

下側95%バリュアットリスク	300万円
上側95%バリュアットリスク	509万円

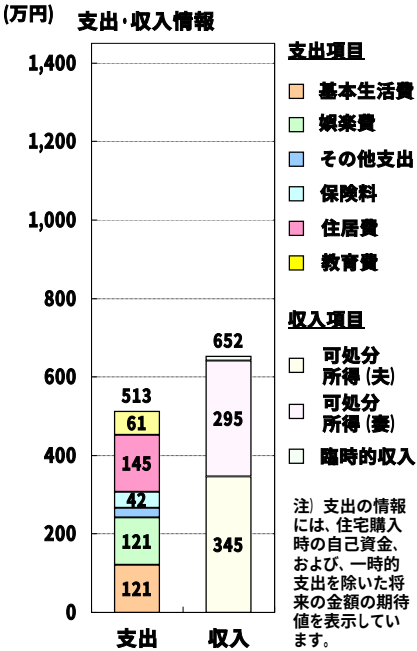
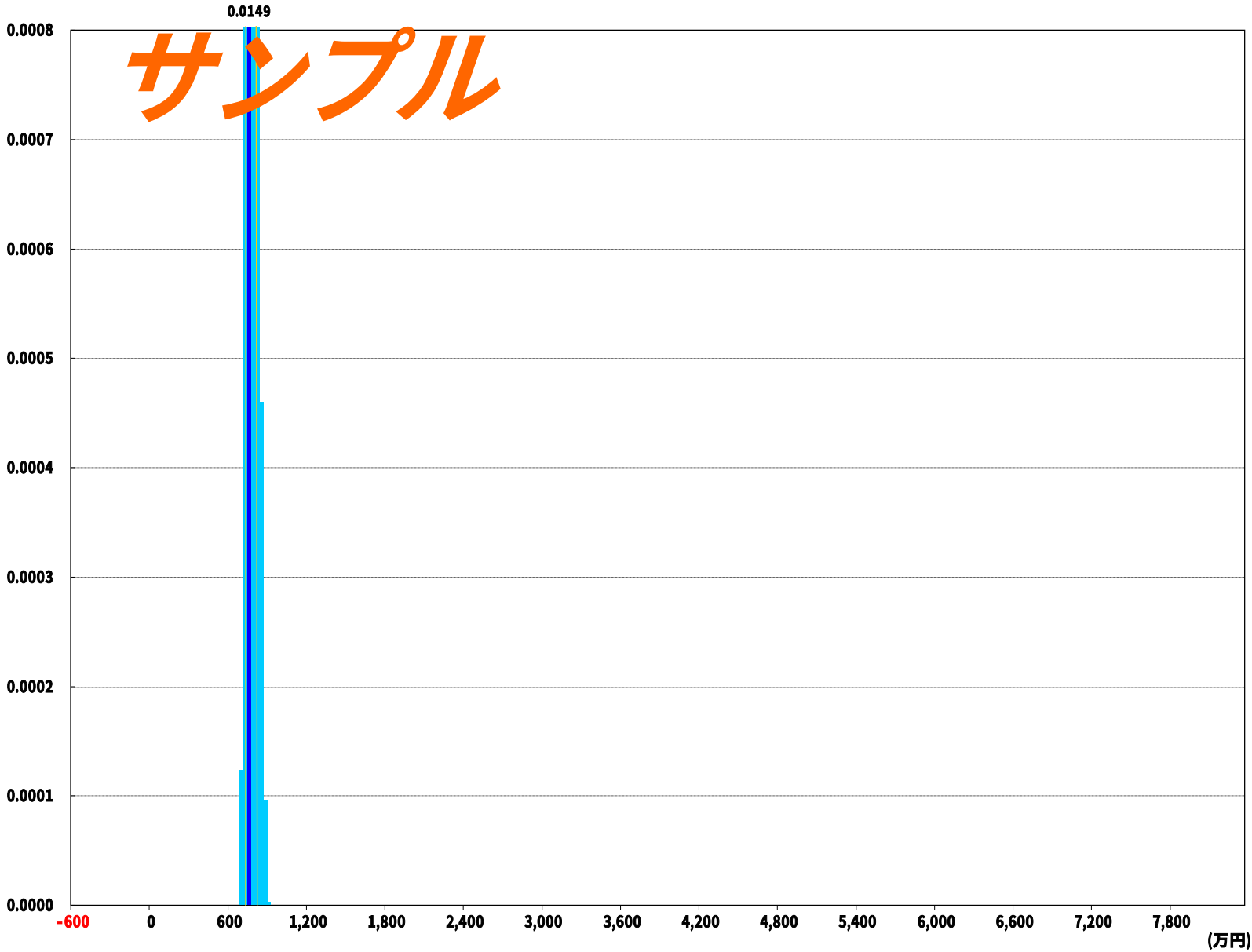
注) 横軸は将来に渡っての資金残高の最小額、縦軸はその資金残高の最小額が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、棒グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。
資金残高の最小額がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色で表示しています。この部分の面積が破綻確率となります。
水色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高最小額の分布を比較のために表示したものです。

図表6-1-1 資金残高分布の推移 (シナリオ1-1)



注) 横軸が資金残高、縦軸がその資金残高が発生する確率、奥行軸が年を表しています。将来の資金残高分布の変化をダイナミックに表示することを目的としたグラフであるため、数字や形状が分かりにくい部分があります。詳細については次ページ以降の各年ごとの資金残高の分布をご参照下さい。

図表7-1-1-1 2007年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-1）



家族情報（年末時点）

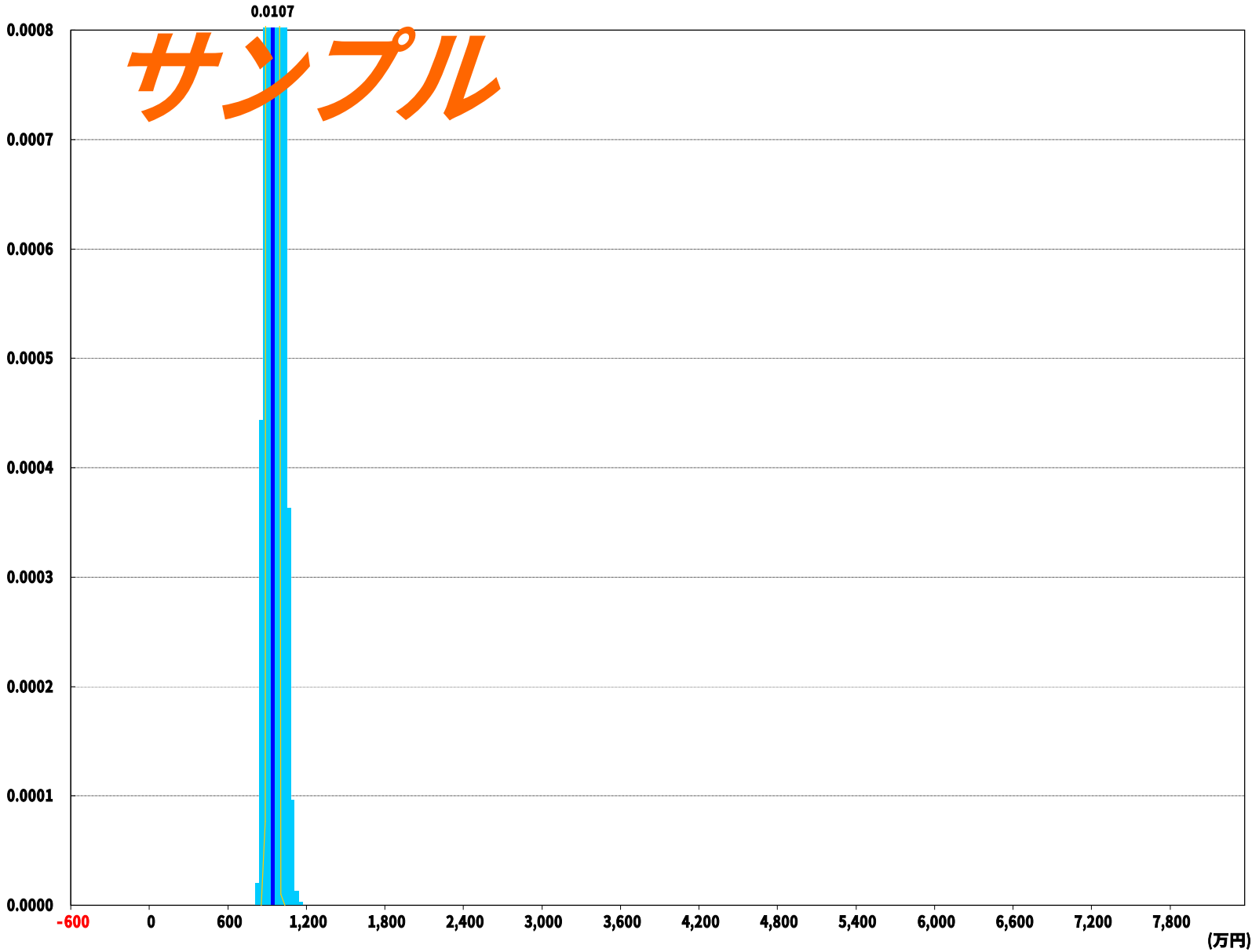
太郎様	33歳	
花子様	31歳	
一郎様	7歳	小学生
次郎様	4歳	幼稚園生

統計情報

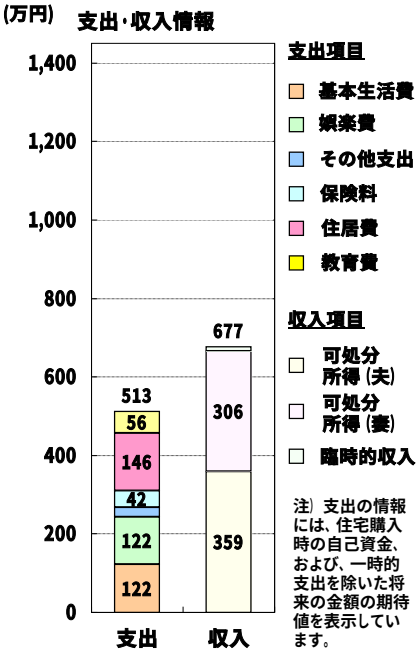
平均額	776万円
標準偏差	25万円
下側95%バリュアットリスク	730万円
上側95%バリュアットリスク	825万円

注) 横軸は2007年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-1-2 2008年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-1）



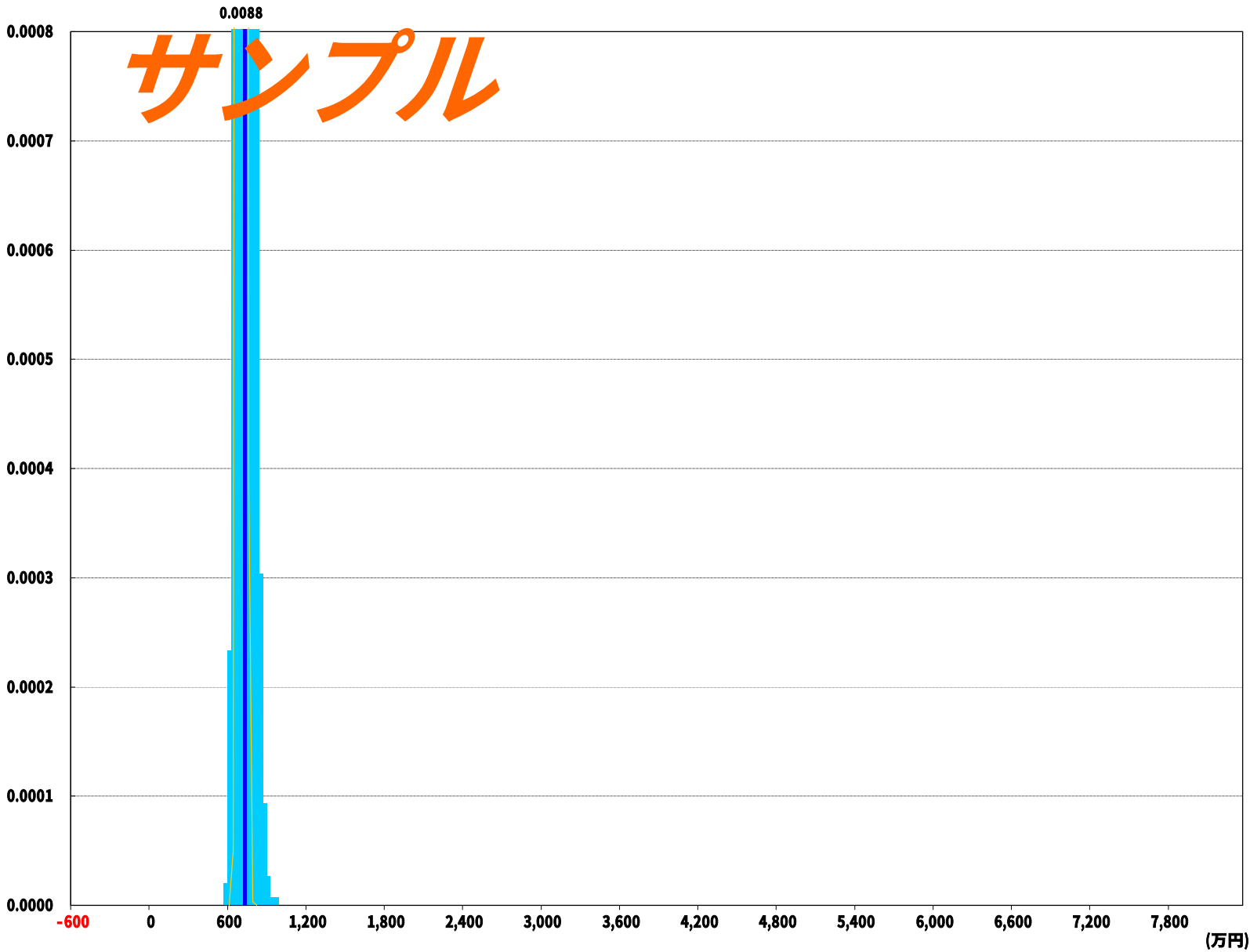
注) 横軸は2008年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。
面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。
オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



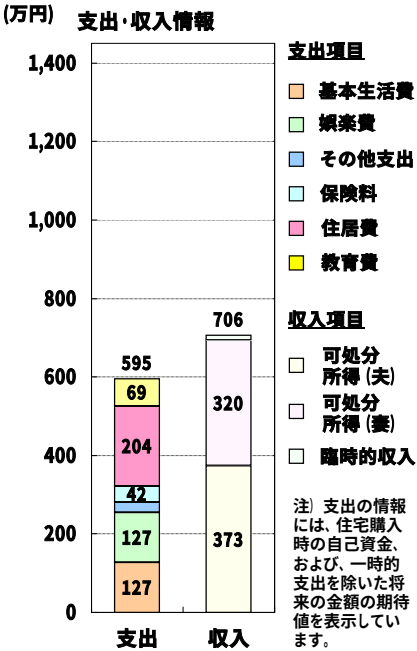
家族情報（年末時点）		
太郎様	34歳	
花子様	32歳	
一郎様	8歳	小学生
次郎様	5歳	幼稚園生

統計情報	
平均額	950万円
標準偏差	39万円
下側95%バリュアットリスク	884万円
上側95%バリュアットリスク	1,019万円

図表7-1-1-3 2009年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-1）



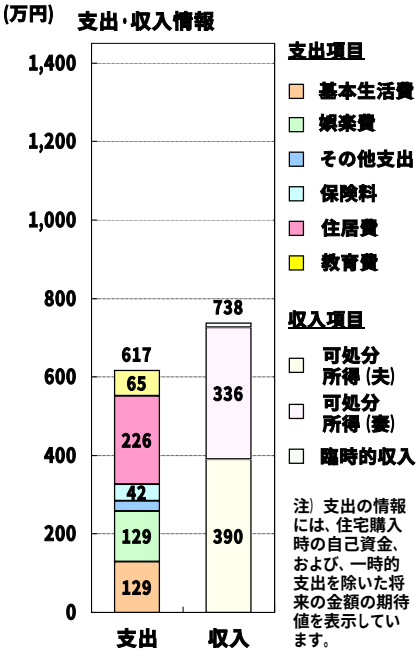
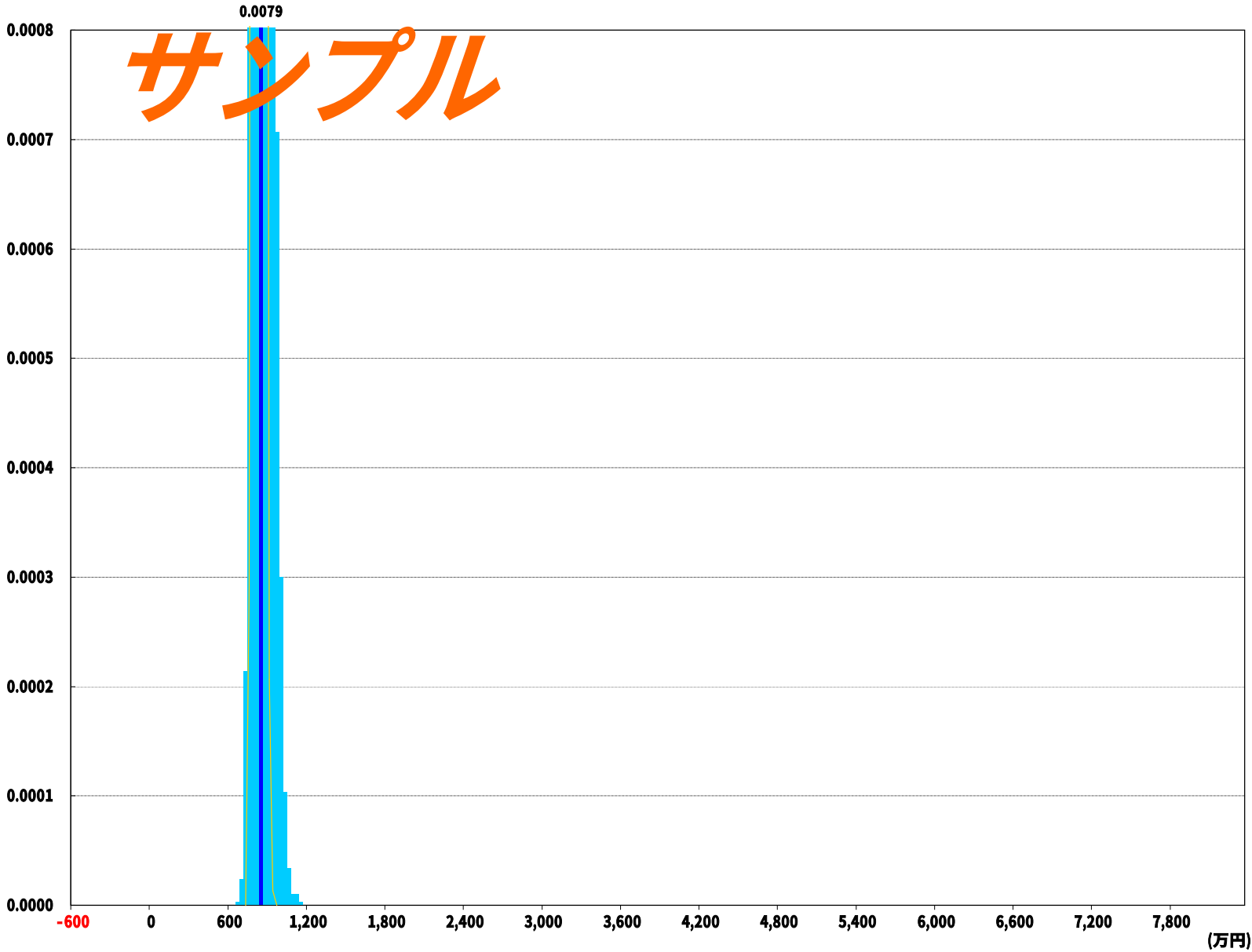
注) 横軸は2009年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	35歳	
花子様	33歳	
一郎様	9歳	小学生
次郎様	6歳	小学生

統計情報	
平均額	726万円
標準偏差	45万円
下側95%バリュアットリスク	657万円
上側95%バリュアットリスク	806万円

図表7-1-1-4 2010年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-1）



家族情報（年末時点）

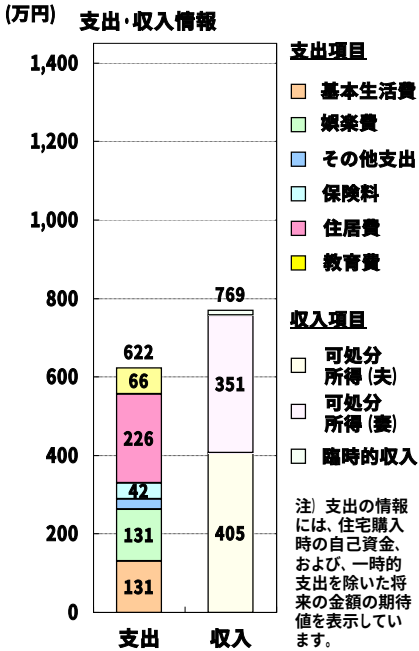
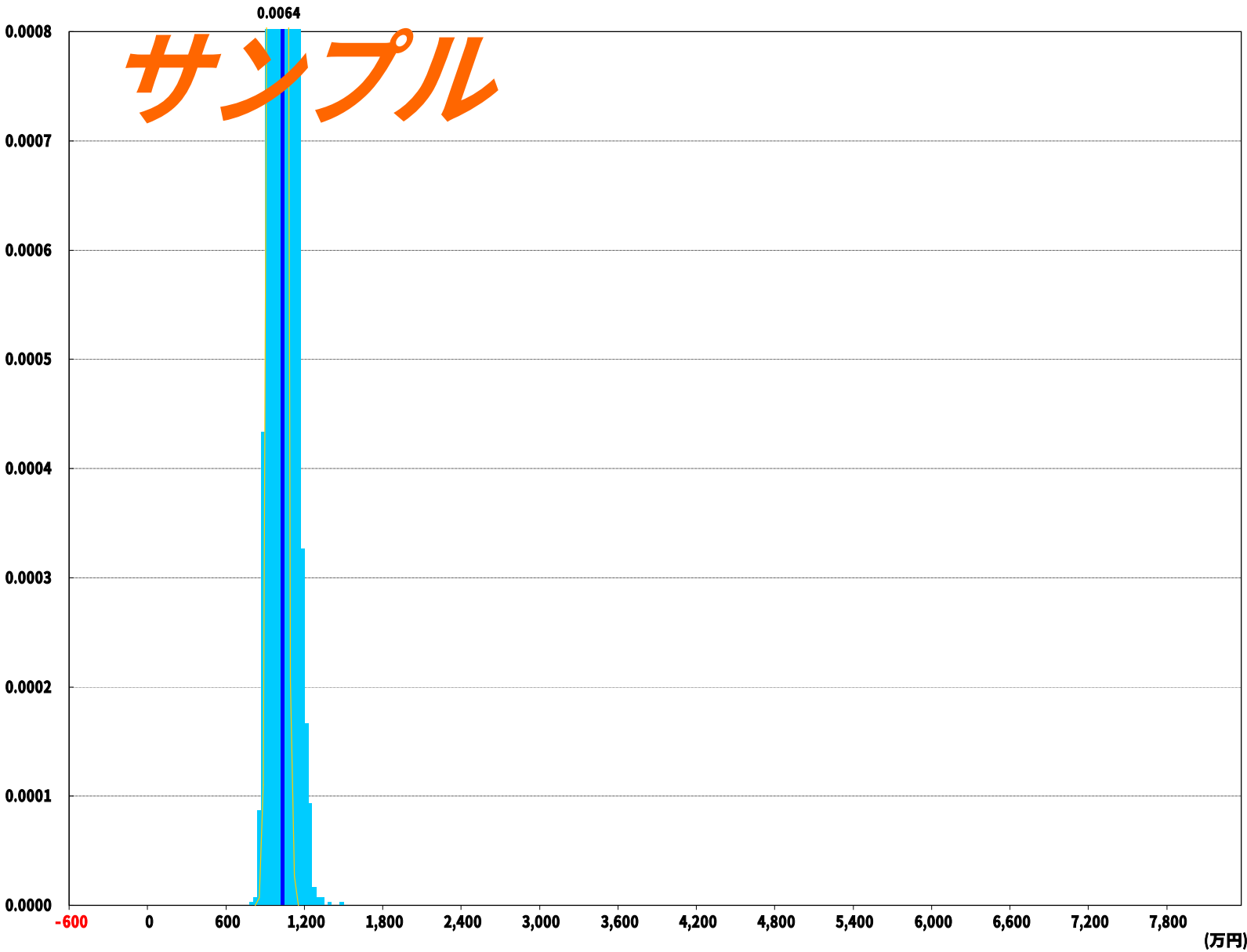
太郎様	36歳	
花子様	34歳	
一郎様	10歳	小学生
次郎様	7歳	小学生

統計情報

平均額	860万円
標準偏差	51万円
下側95%バリュアットリスク	782万円
上側95%バリュアットリスク	952万円

注) 横軸は2010年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-1-5 2011年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-1）

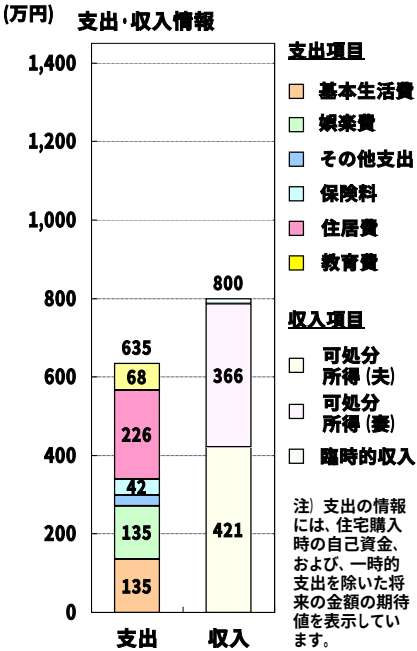
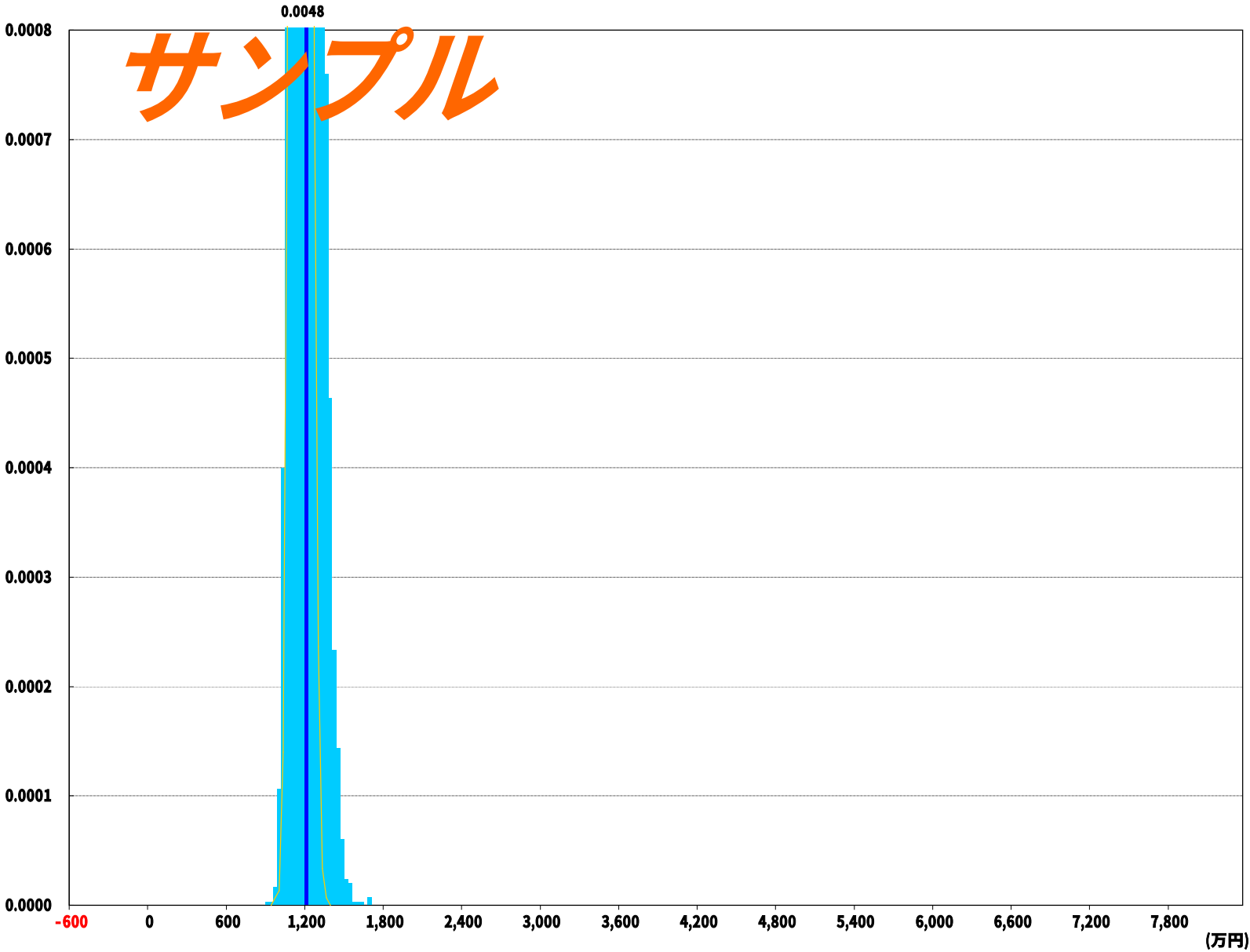


家族情報（年末時点）		
太郎様	37歳	
花子様	35歳	
一郎様	11歳	小学生
次郎様	8歳	小学生

統計情報	
平均額	1,023万円
標準偏差	64万円
下側95%バリュアットリスク	923万円
上側95%バリュアットリスク	1,137万円

注) 横軸は2011年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-1-6 2012年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-1）



家族情報（年末時点）

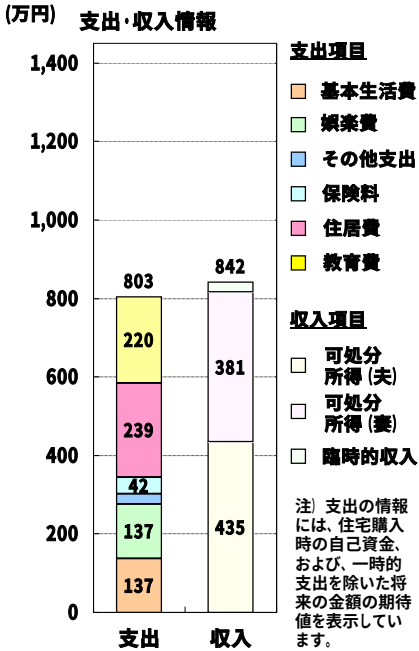
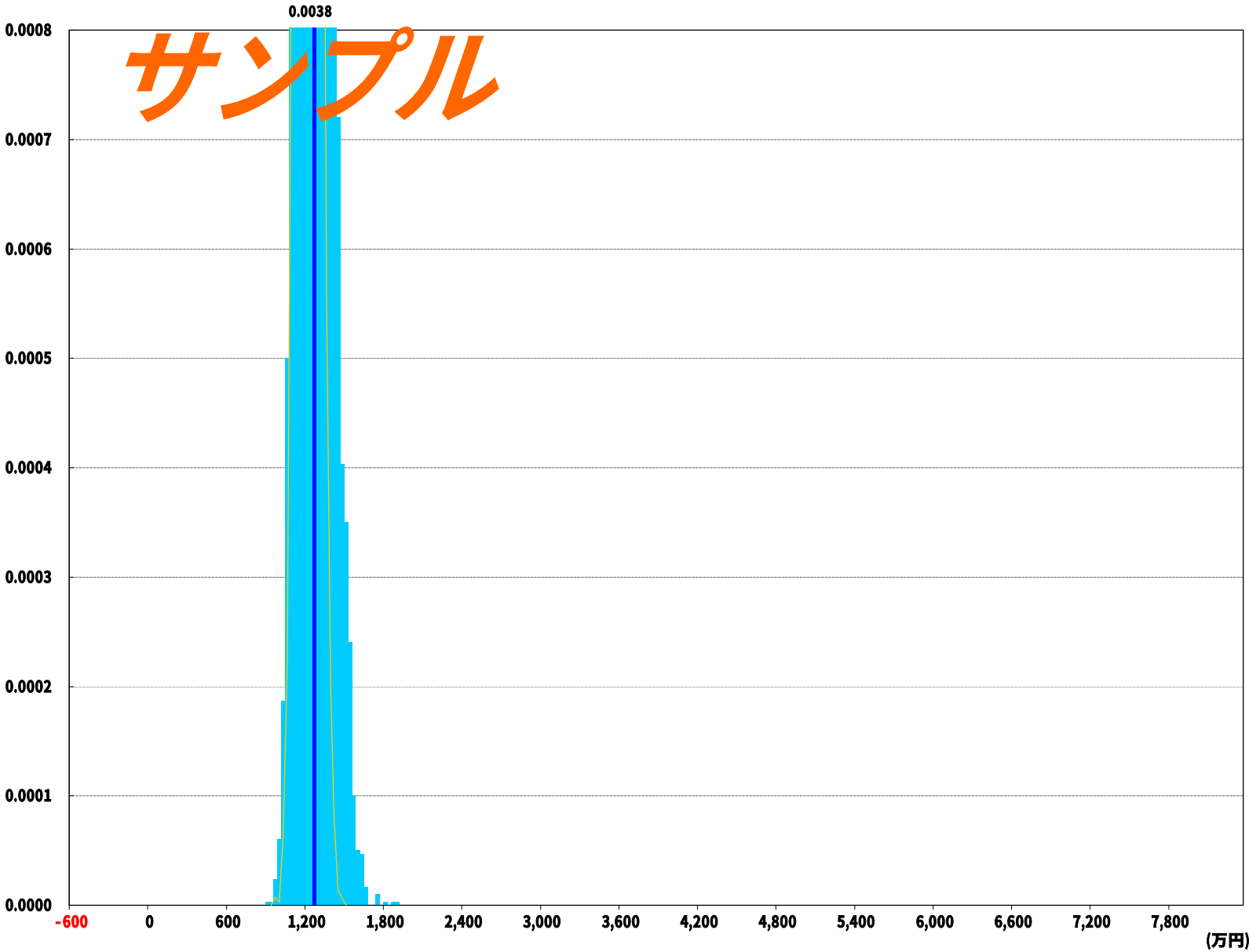
太郎様	38歳	
花子様	36歳	
一郎様	12歳	小学生
次郎様	9歳	小学生

統計情報

平均額	1,207万円
標準偏差	83万円
下側95%バリュアットリスク	1,081万円
上側95%バリュアットリスク	1,352万円

注) 横軸は2012年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-1-7 2013年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-1）



家族情報（年末時点）

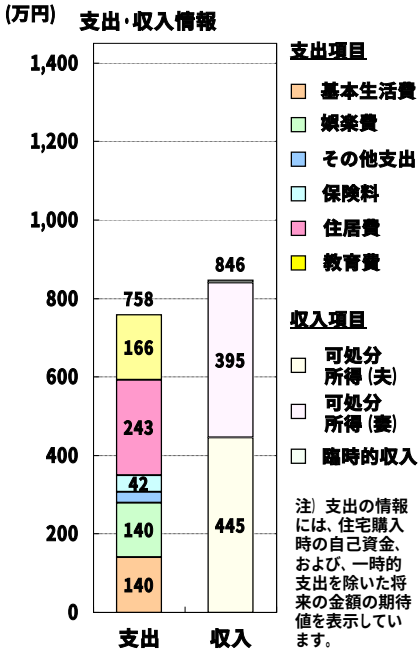
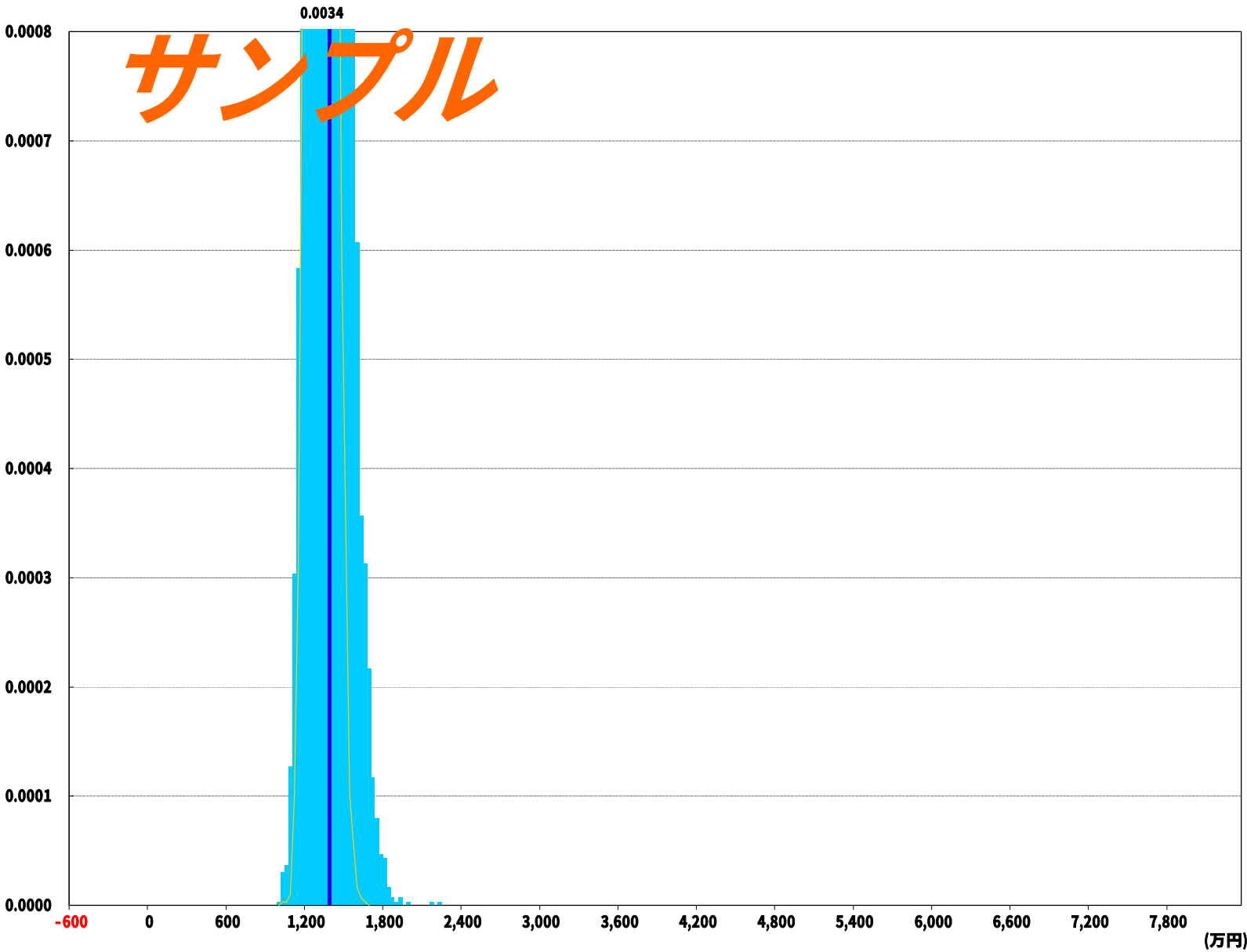
太郎様	39歳	
花子様	37歳	
一郎様	13歳	中学生
次郎様	10歳	小学生

統計情報

平均額	1,269万円
標準偏差	105万円
下側95%バリュアットリスク	1,109万円
上側95%バリュアットリスク	1,452万円

注) 横軸は2013年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-1-8 2014年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-1）



家族情報（年末時点）

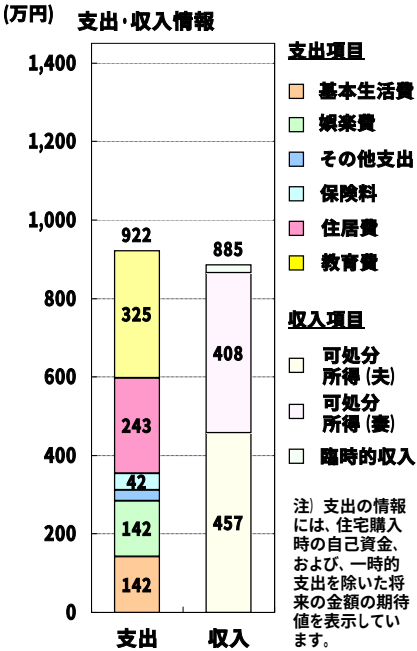
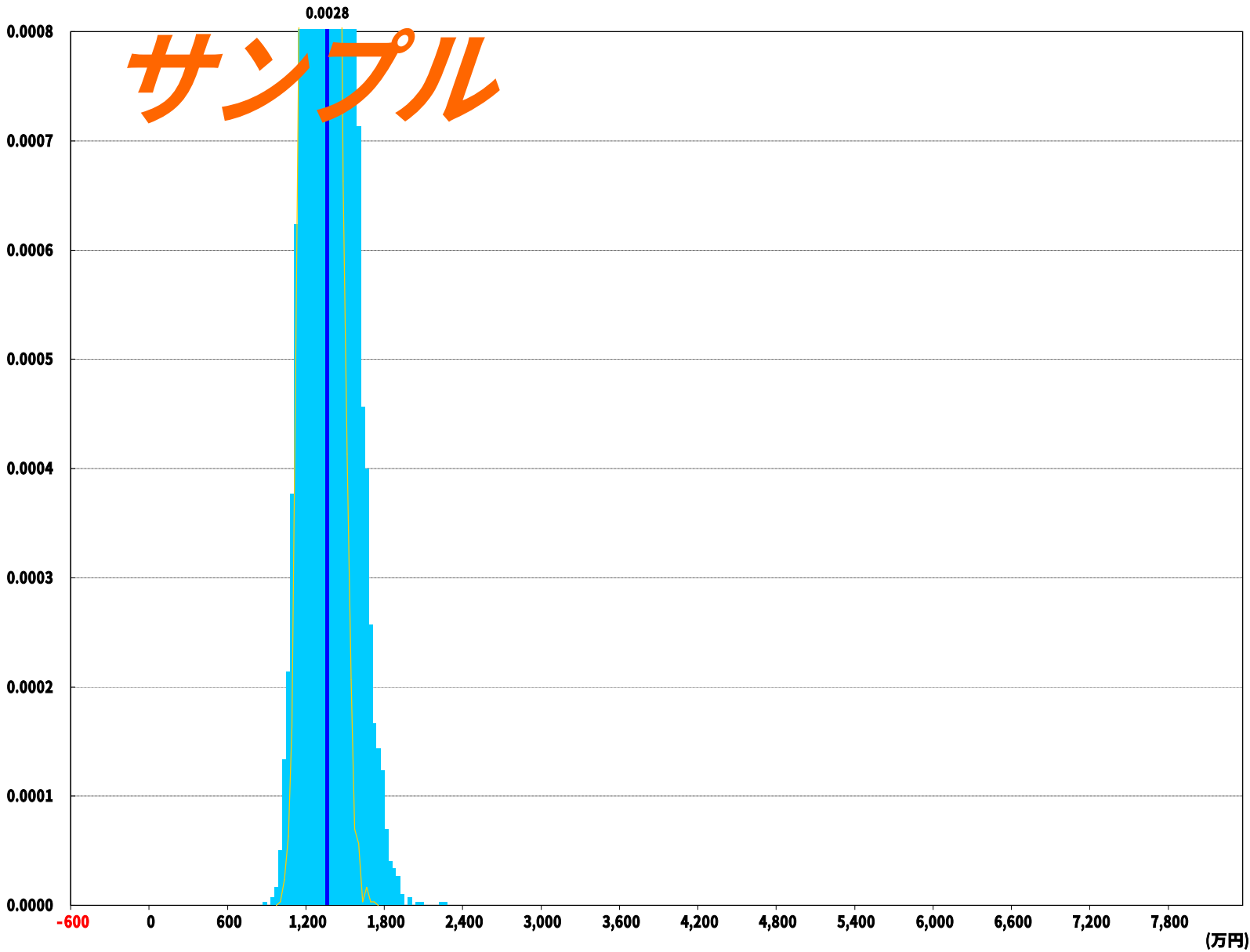
太郎様	40歳	
花子様	38歳	
一郎様	14歳	中学生
次郎様	11歳	小学生

統計情報

平均額	1,381万円
標準偏差	125万円
下側95%バリュアットリスク	1,190万円
上側95%バリュアットリスク	1,598万円

注) 横軸は2014年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-1-9 2015年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-1）



家族情報（年末時点）

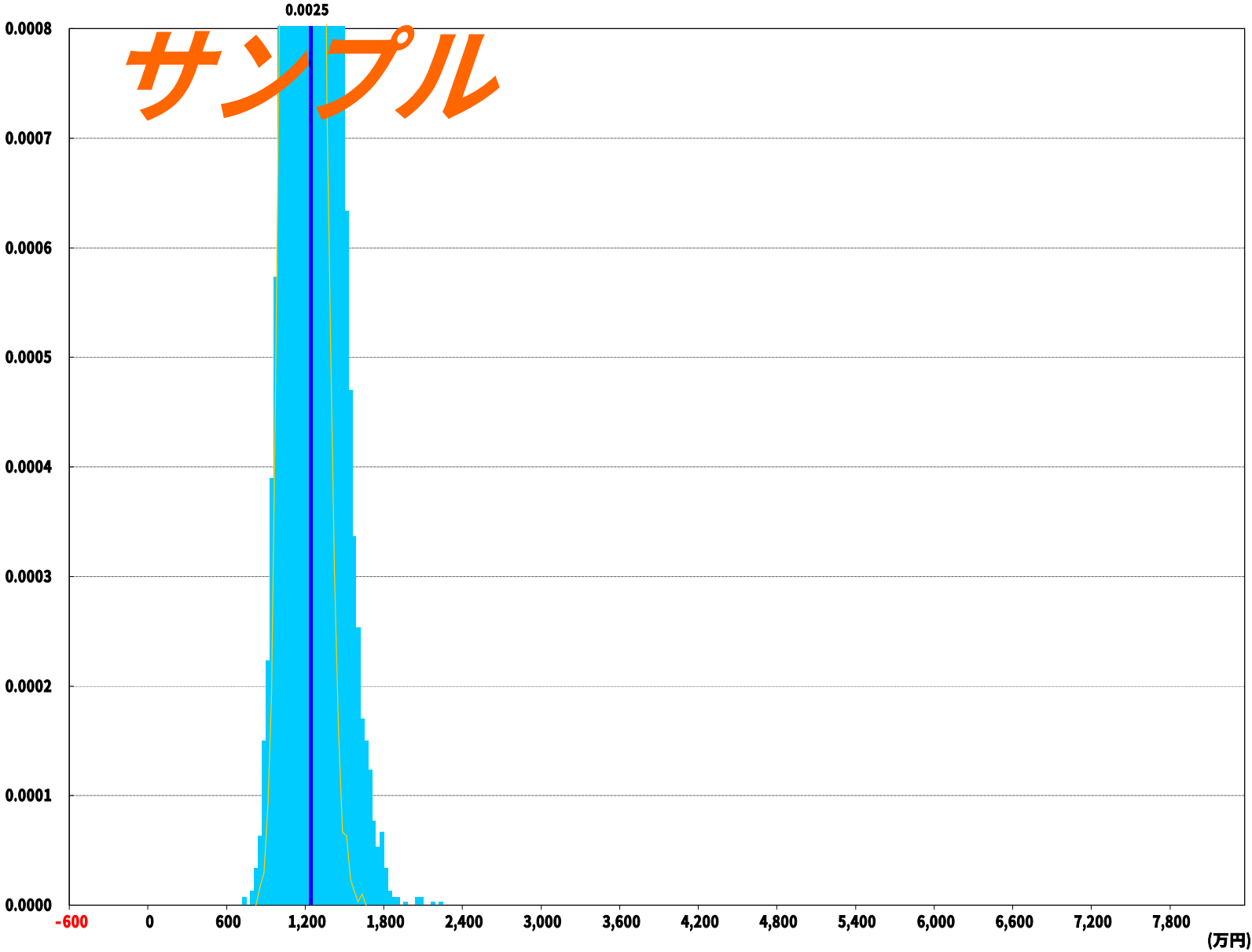
太郎様	41歳	
花子様	39歳	
一郎様	15歳	中学生
次郎様	12歳	中学生

統計情報

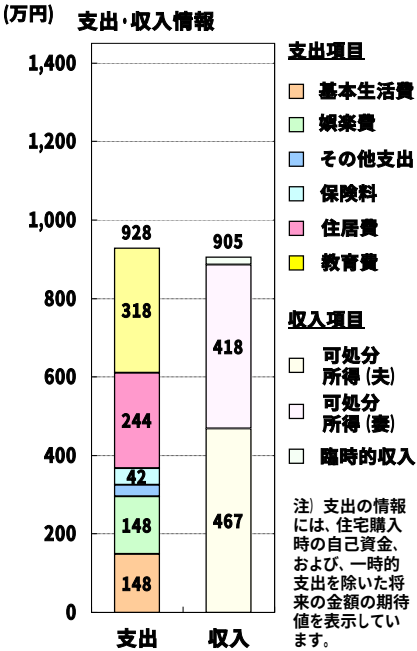
平均額	1,369万円
標準偏差	147万円
下側95%バリュアットリスク	1,147万円
上側95%バリュアットリスク	1,625万円

注) 横軸は2015年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-1-10 2016年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-1）



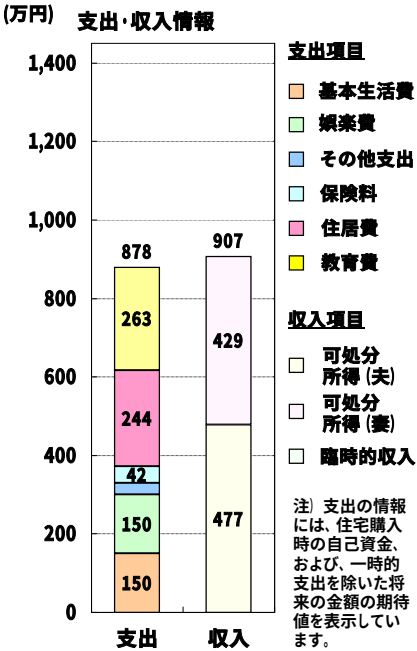
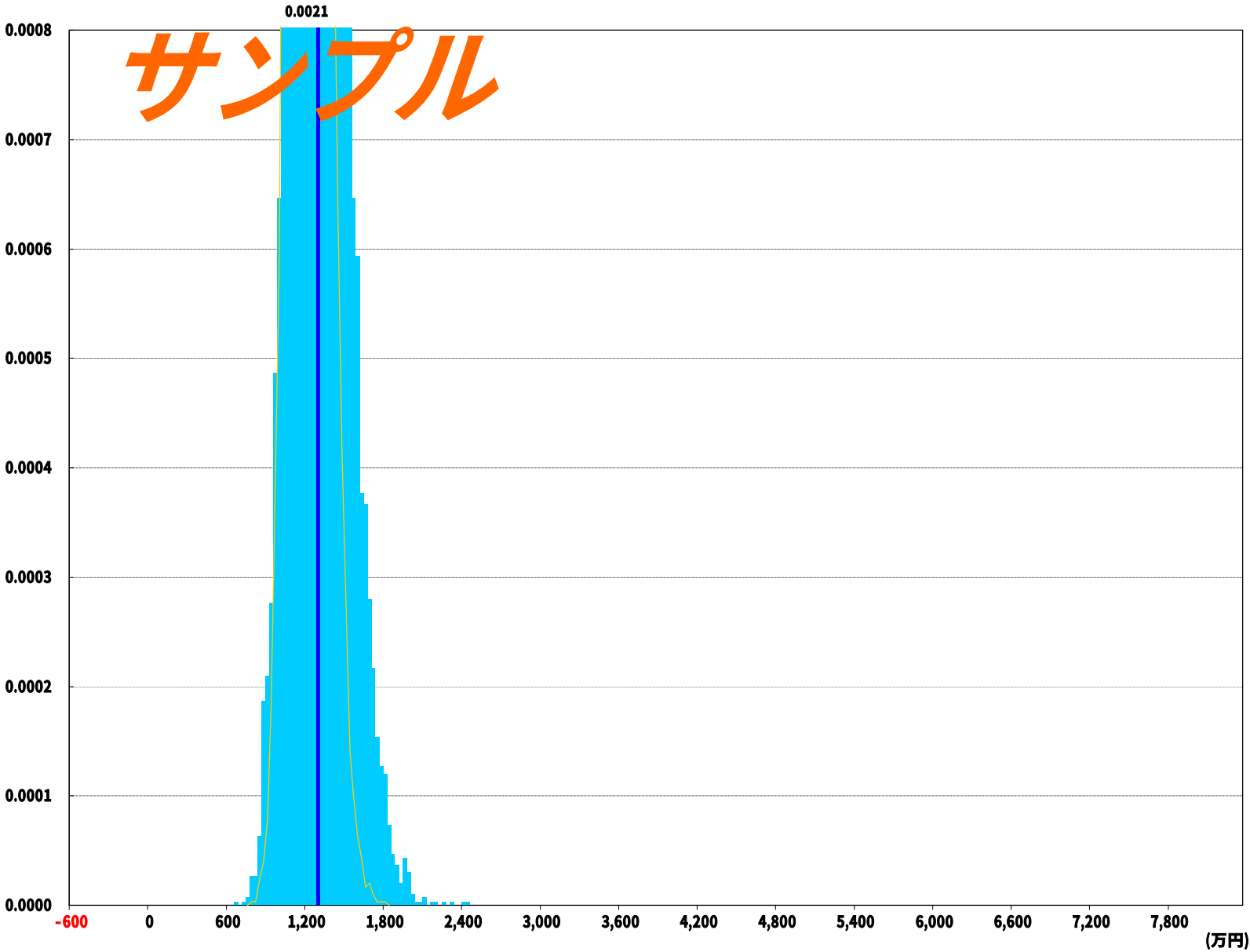
注) 横軸は2016年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	42歳	
花子様	40歳	
一郎様	16歳	高校生
次郎様	13歳	中学生

統計情報	
平均額	1,249万円
標準偏差	167万円
下側95%バリュアットリスク	997万円
上側95%バリュアットリスク	1,537万円

図表7-1-1-11 2017年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-1）



家族情報（年末時点）

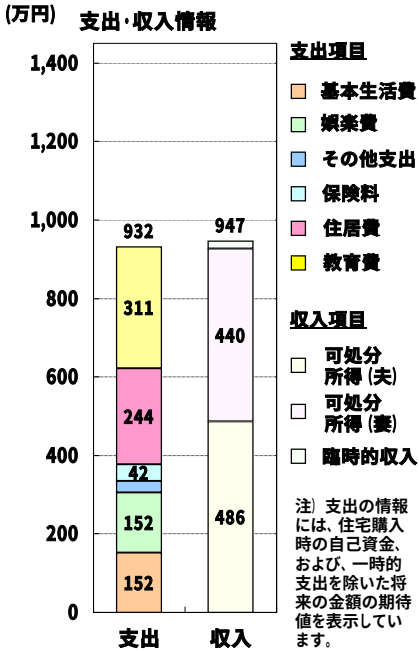
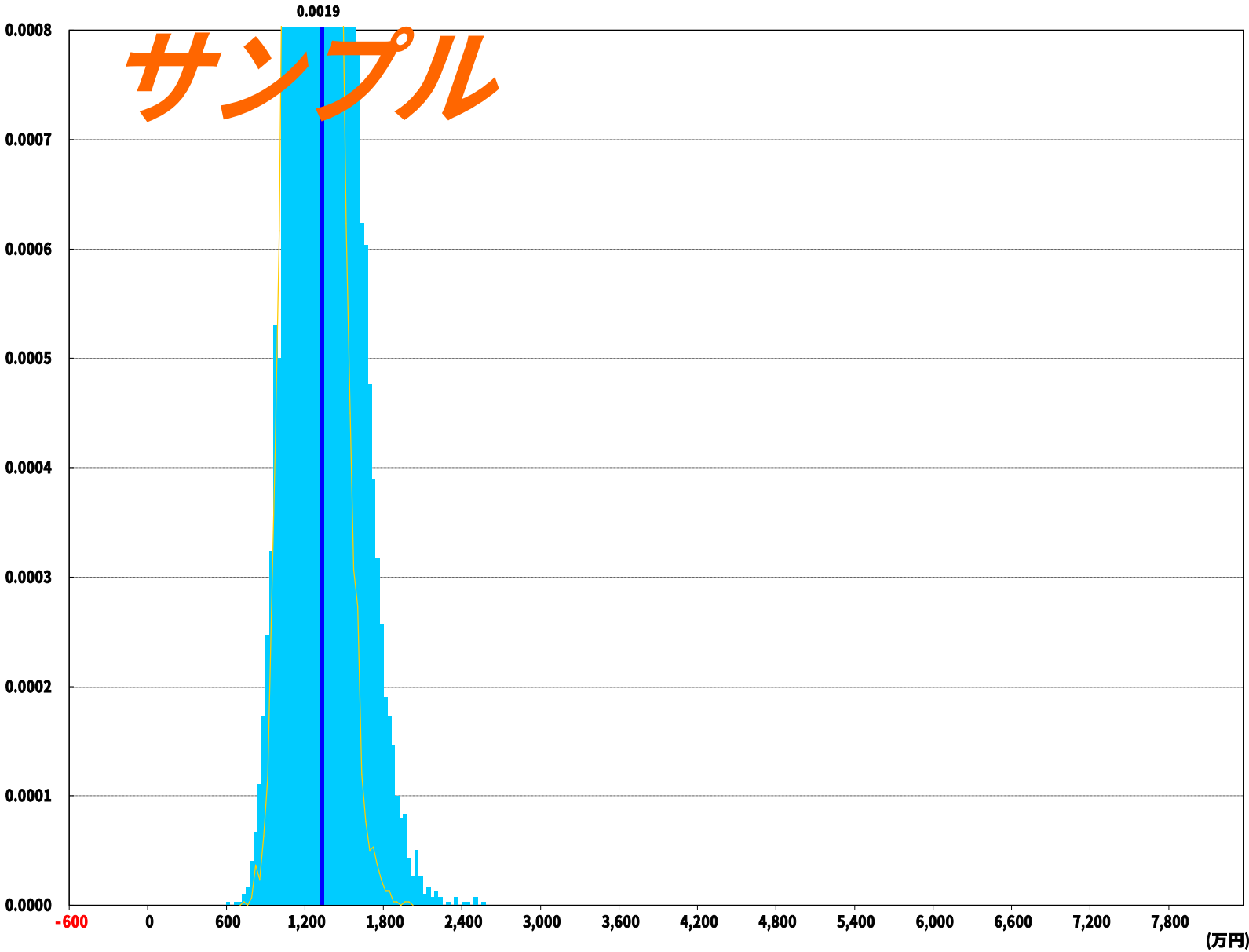
太郎様	43歳	
花子様	41歳	
一郎様	17歳	高校生
次郎様	14歳	中学生

統計情報

平均額	1,300万円
標準偏差	195万円
下側95%バリュアットリスク	1,007万円
上側95%バリュアットリスク	1,641万円

注) 横軸は2017年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。
面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。
オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-1-12 2018年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-1）



家族情報（年末時点）

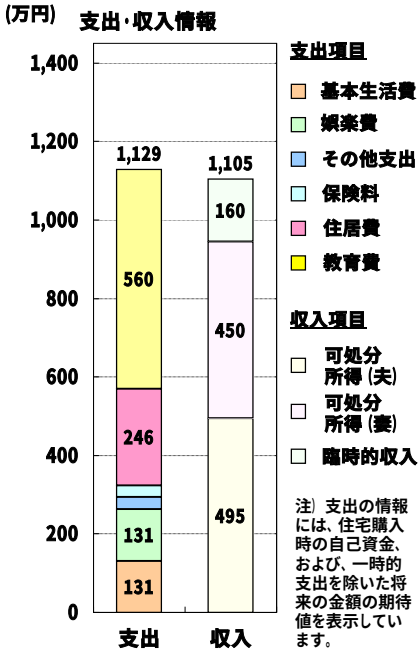
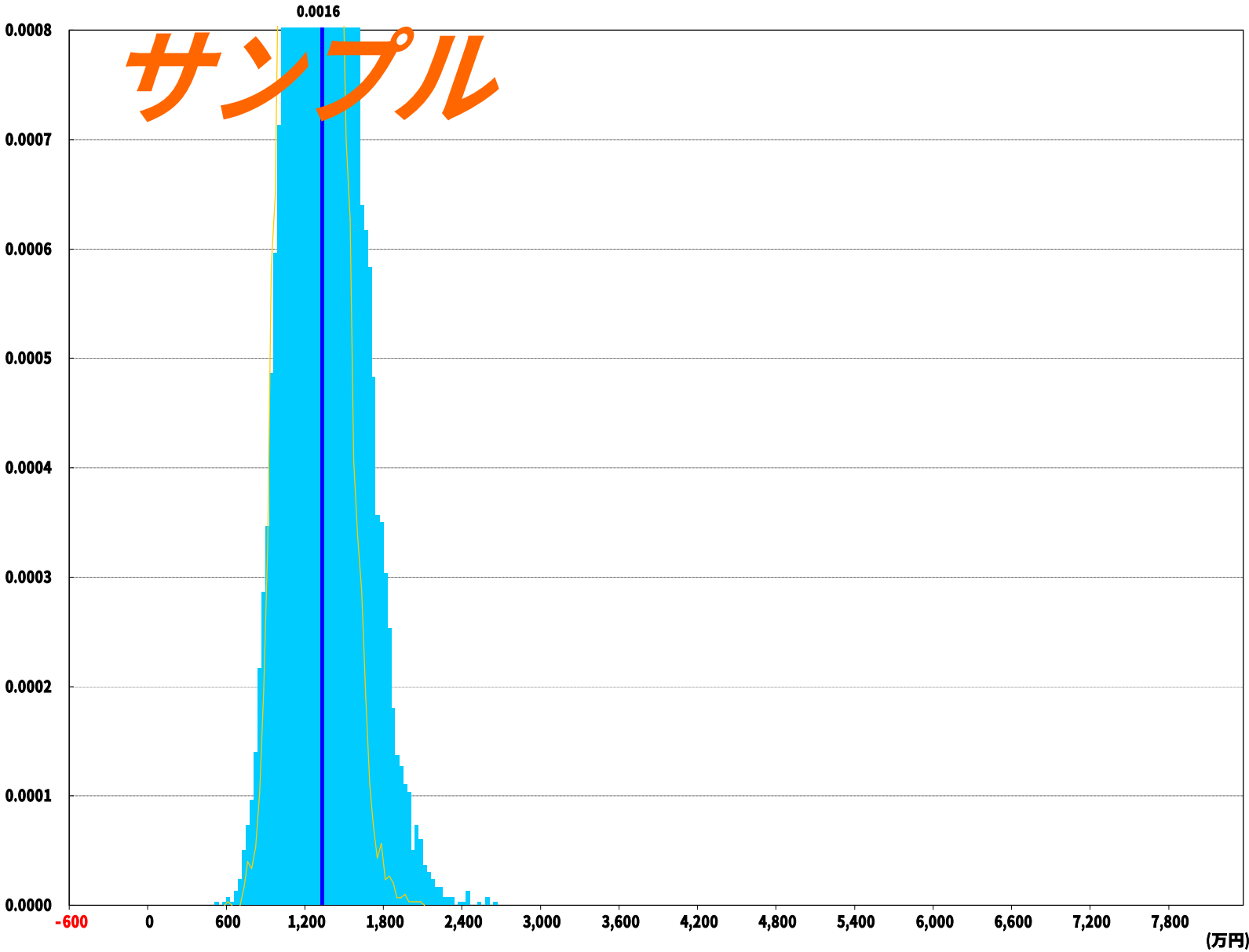
太郎様	44歳	
花子様	42歳	
一郎様	18歳	高校生
次郎様	15歳	高校生

統計情報

平均額	1,340万円
標準偏差	226万円
下側95%バリュアットリスク	998万円
上側95%バリュアットリスク	1,733万円

注) 横軸は2018年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-1-13 2019年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-1）



家族情報（年末時点）

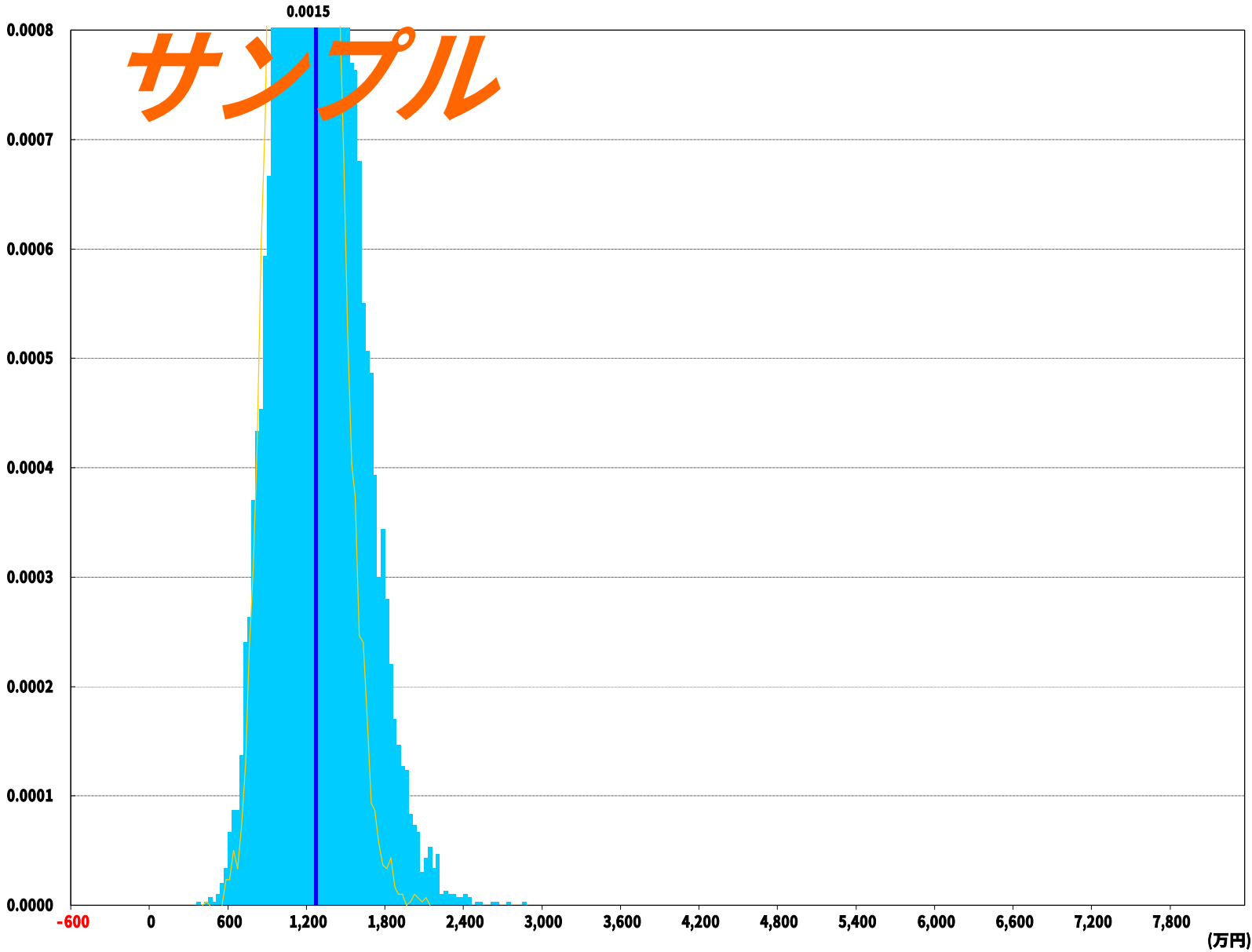
太郎様	45歳	
花子様	43歳	
一郎様	19歳	大学生
次郎様	16歳	高校生

統計情報

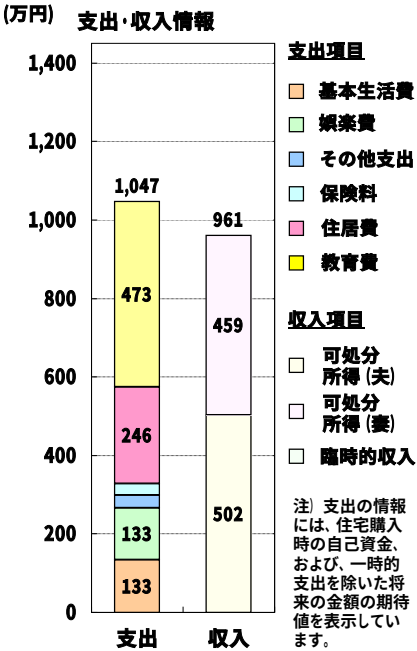
平均額	1,342万円
標準偏差	257万円
下側95%バリュアットリスク	955万円
上側95%バリュアットリスク	1,792万円

注) 横軸は2019年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-1-14 2020年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-1)



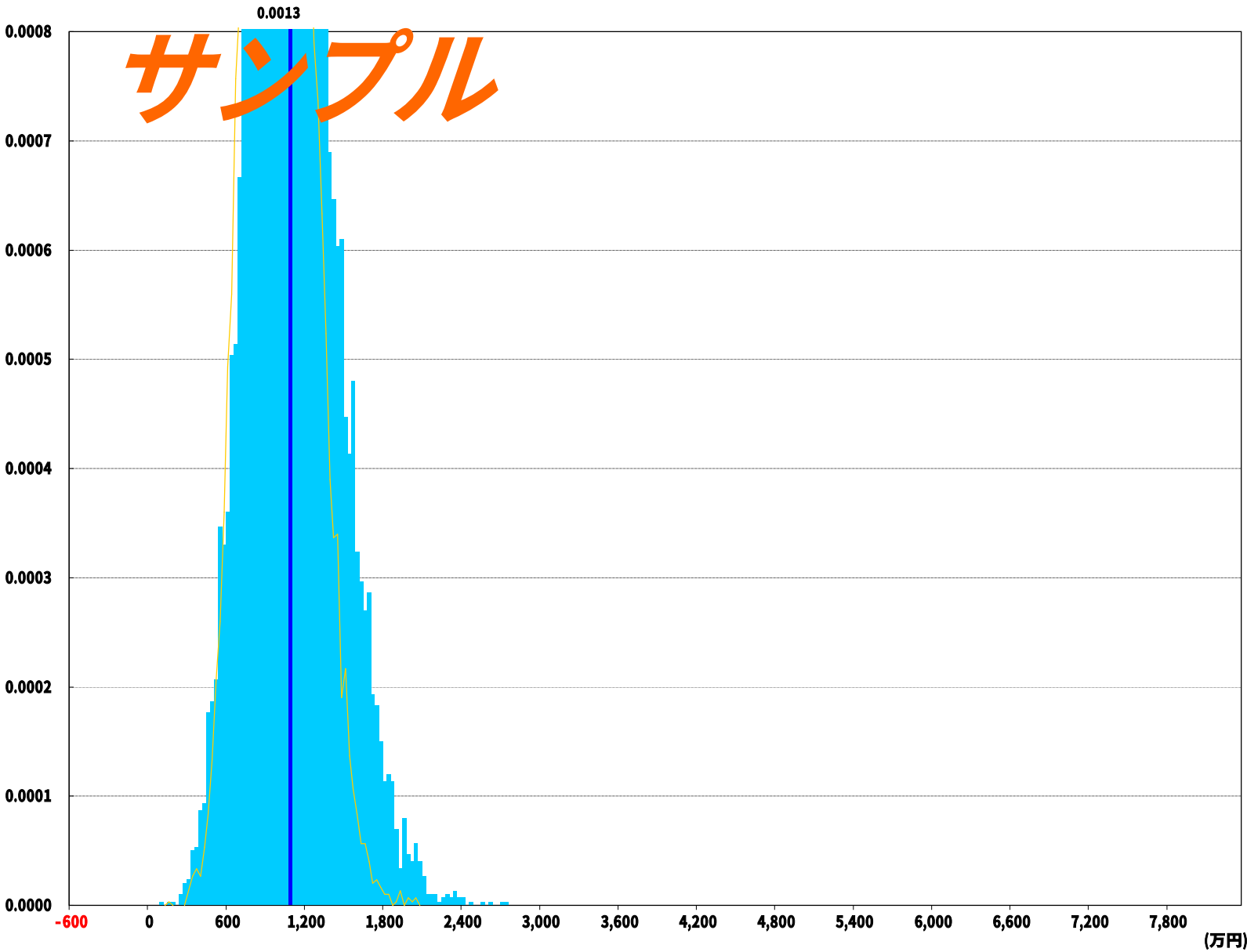
注) 横軸は2020年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



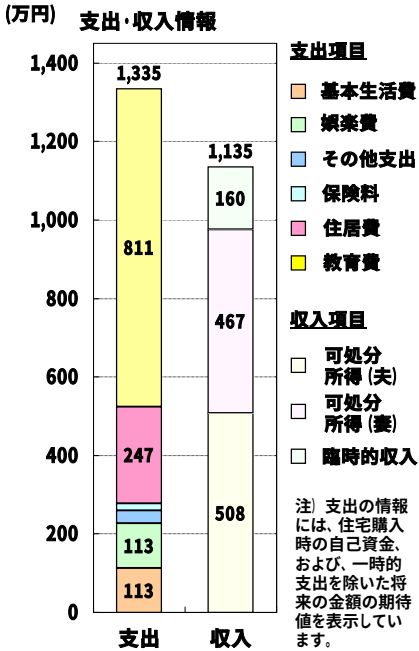
家族情報 (年末時点)		
太郎様	46歳	
花子様	44歳	
一郎様	20歳	大学生
次郎様	17歳	高校生

統計情報	
平均額	1,280万円
標準偏差	293万円
下側95%バリュアットリスク	833万円
上側95%バリュアットリスク	1,793万円

図表7-1-1-15 2021年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-1)



注) 横軸は2021年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



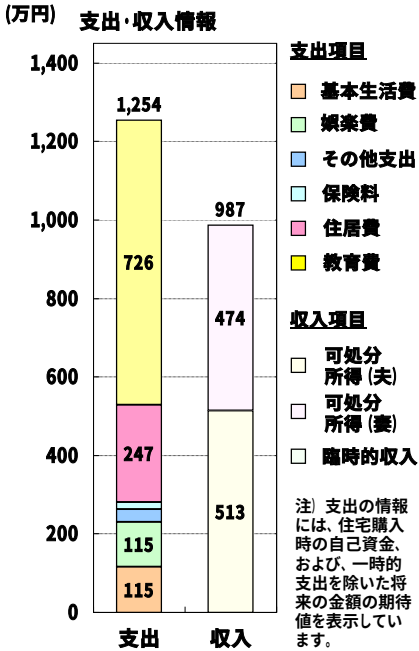
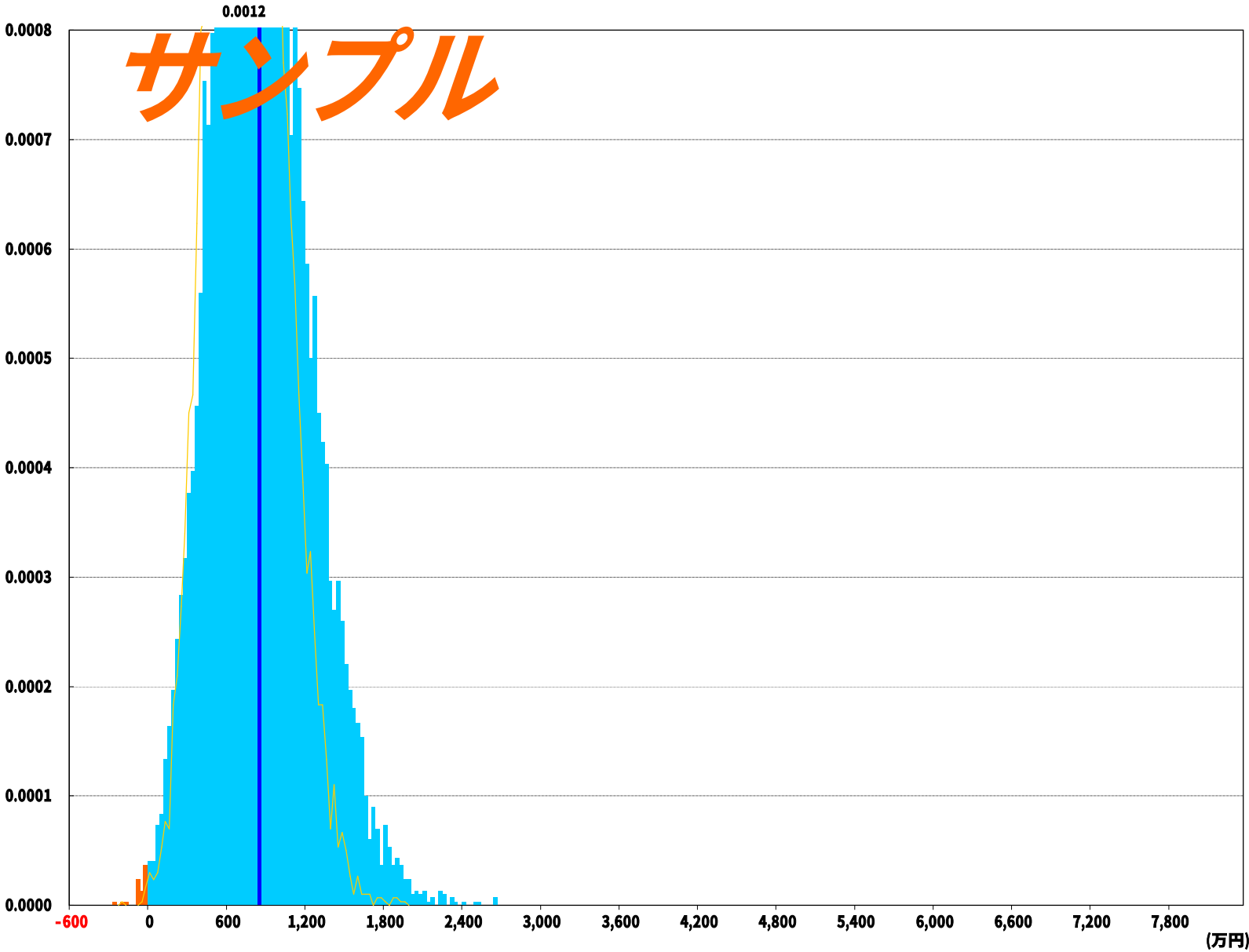
家族情報 (年末時点)

太郎様	47歳	
花子様	45歳	
一郎様	21歳	大学生
次郎様	18歳	大学生

統計情報

平均額	1,105万円
標準偏差	328万円
下側95%バリュアットリスク	606万円
上側95%バリュアットリスク	1,679万円

図表7-1-1-16 2022年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-1）

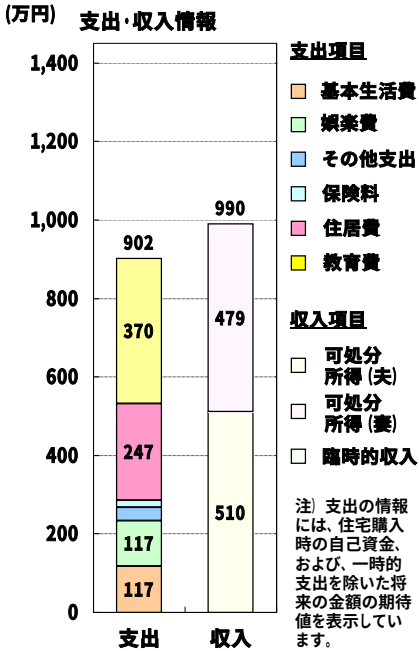
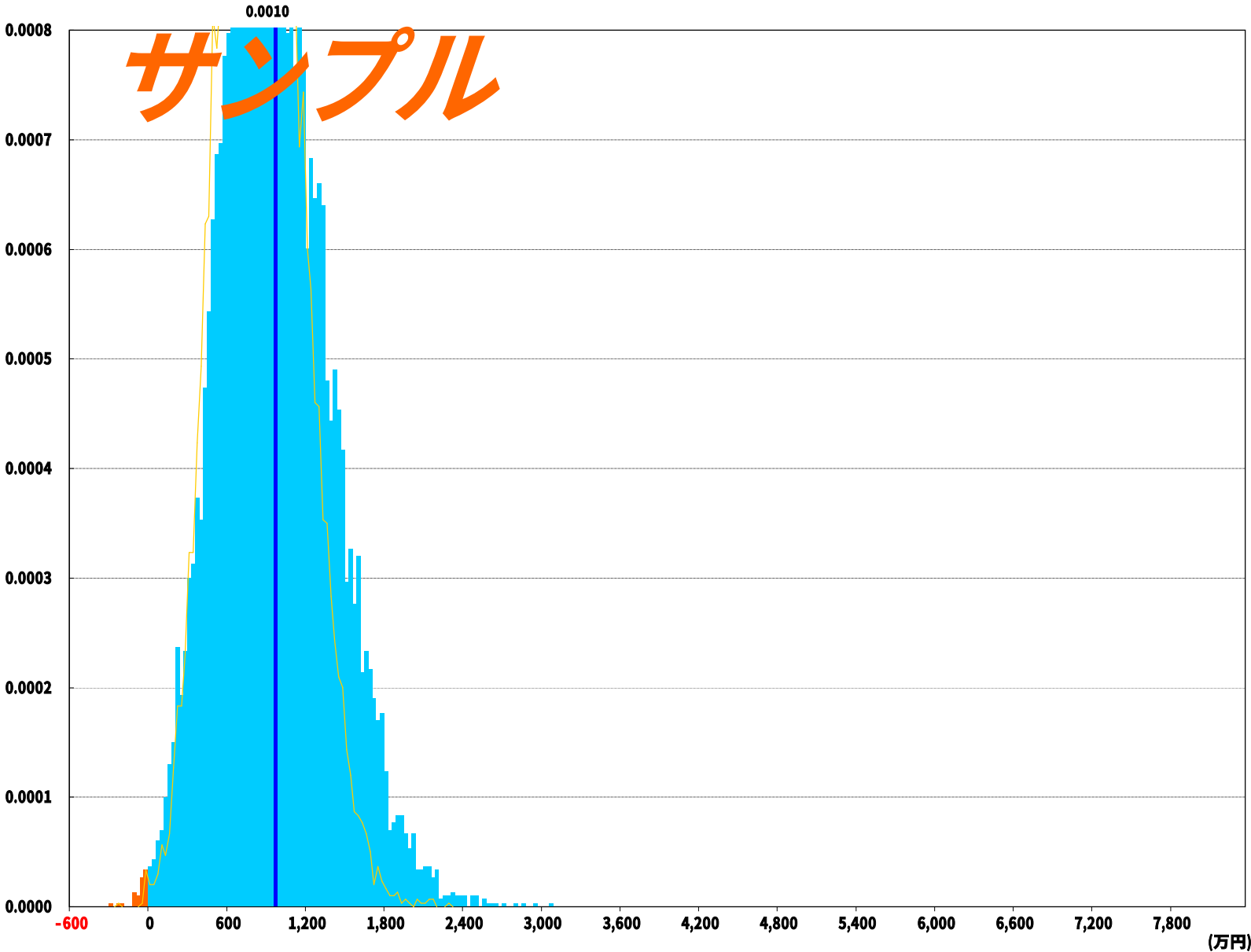


家族情報（年末時点）		
太郎様	48歳	
花子様	46歳	
一郎様	22歳	大学生
次郎様	19歳	大学生

統計情報	
平均額	859万円
標準偏差	366万円
下側95%バリュアットリスク	301万円
上側95%バリュアットリスク	1,500万円

注) 横軸は2022年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-1-17 2023年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-1）

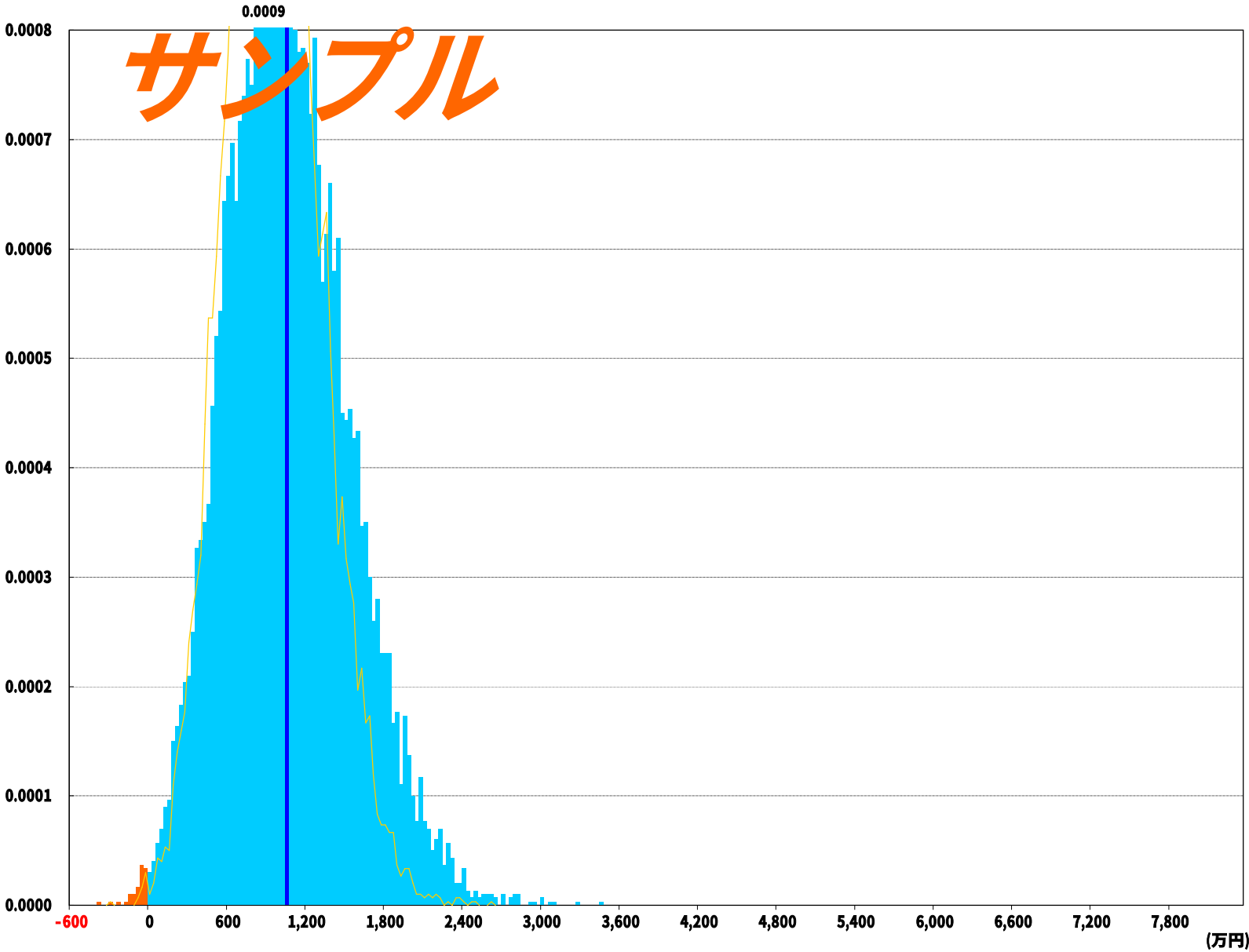


家族情報（年末時点）		
太郎様	49歳	
花子様	47歳	
一郎様	23歳	
次郎様	20歳	大学生

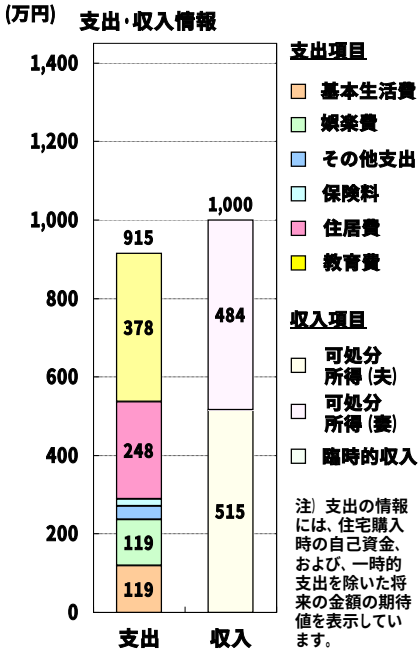
統計情報	
平均額	963万円
標準偏差	413万円
下側95%バリュアットリスク	332万円
上側95%バリュアットリスク	1,685万円

注) 横軸は2023年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-1-18 2024年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-1）



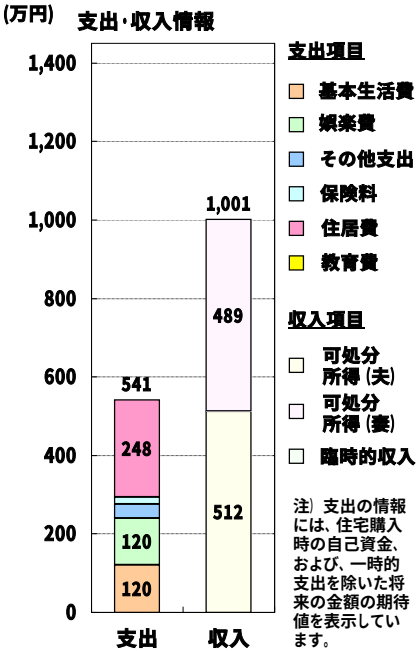
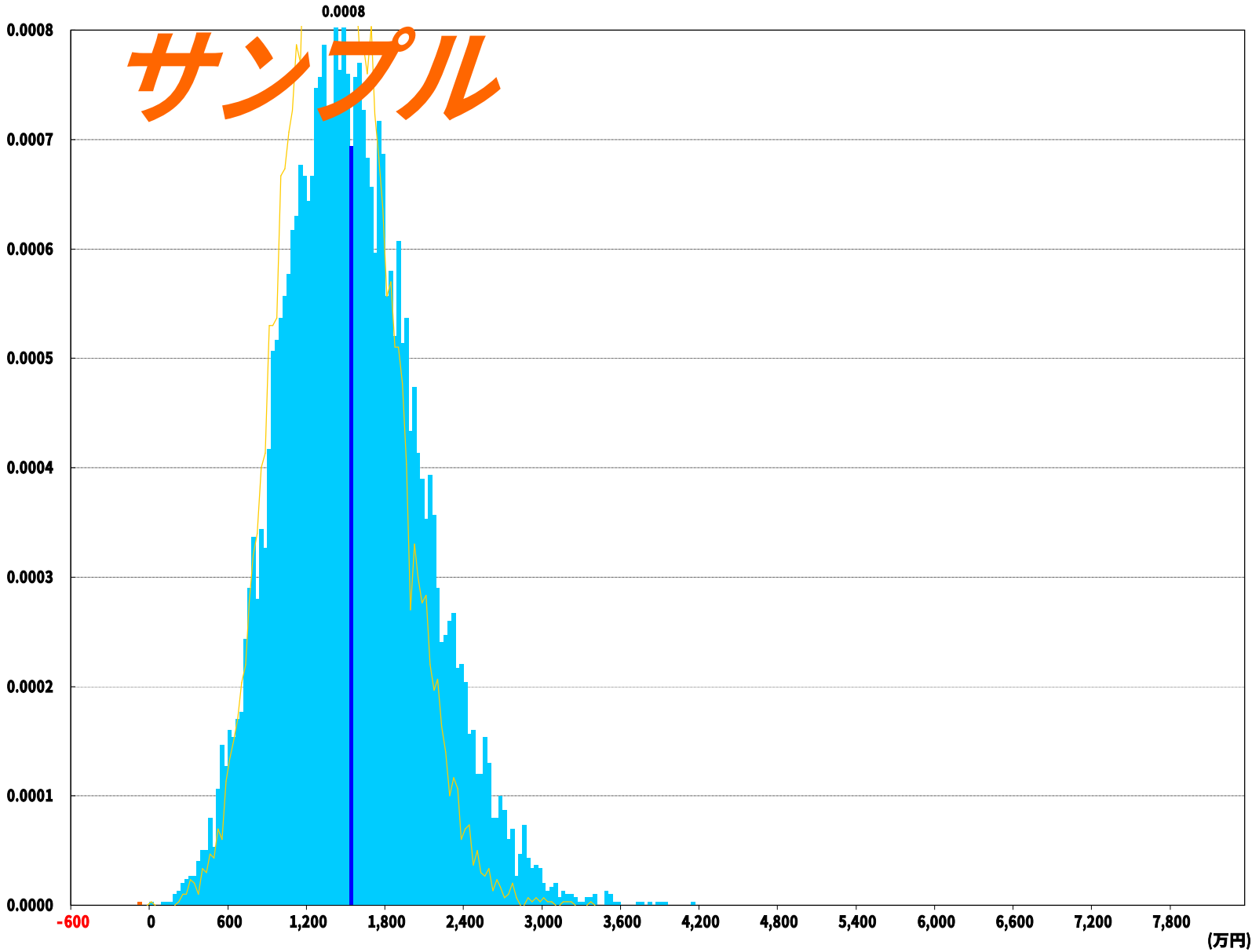
注) 横軸は2024年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	50歳	
花子様	48歳	
一郎様	24歳	
次郎様	21歳	大学生

統計情報	
平均額	1,066万円
標準偏差	463万円
下側95%バリュアットリスク	360万円
上側95%バリュアットリスク	1,872万円

図表7-1-1-19 2025年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-1）

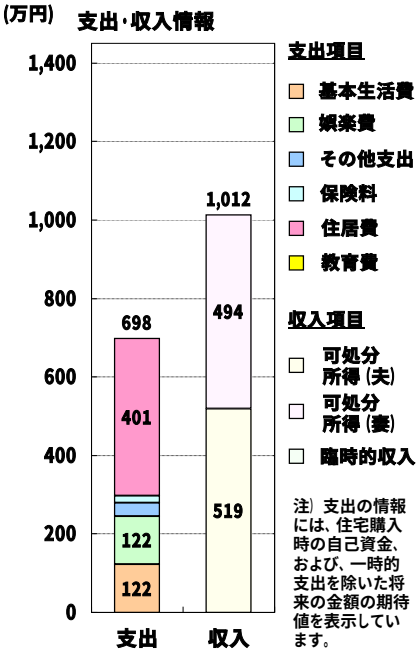
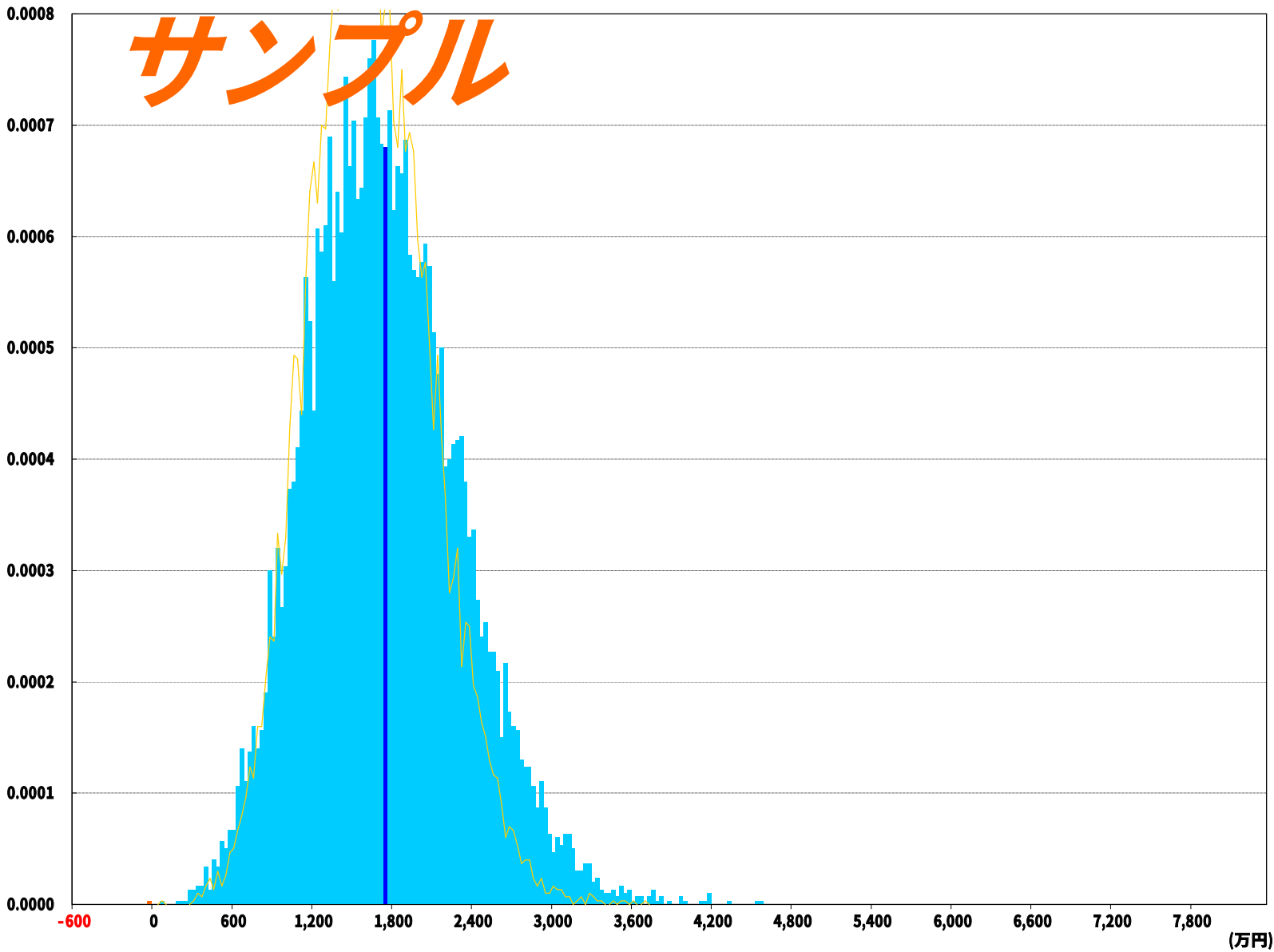


家族情報（年末時点）		
太郎様	51歳	
花子様	49歳	
一郎様	25歳	
次郎様	22歳	

統計情報	
平均額	1,545万円
標準偏差	525万円
下側95%バリュアットリスク	747万円
上側95%バリュアットリスク	2,457万円

注) 横軸は2025年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-1-20 2026年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-1）



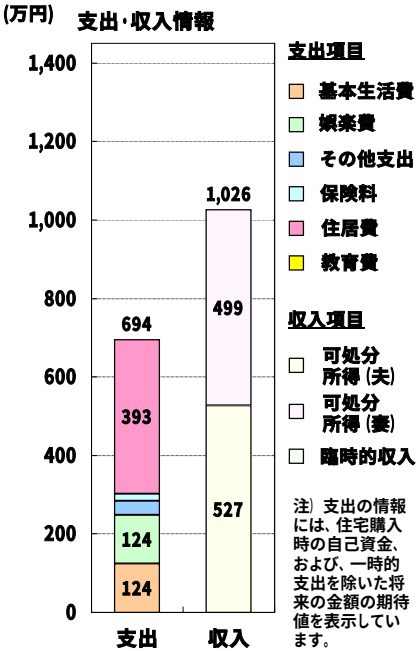
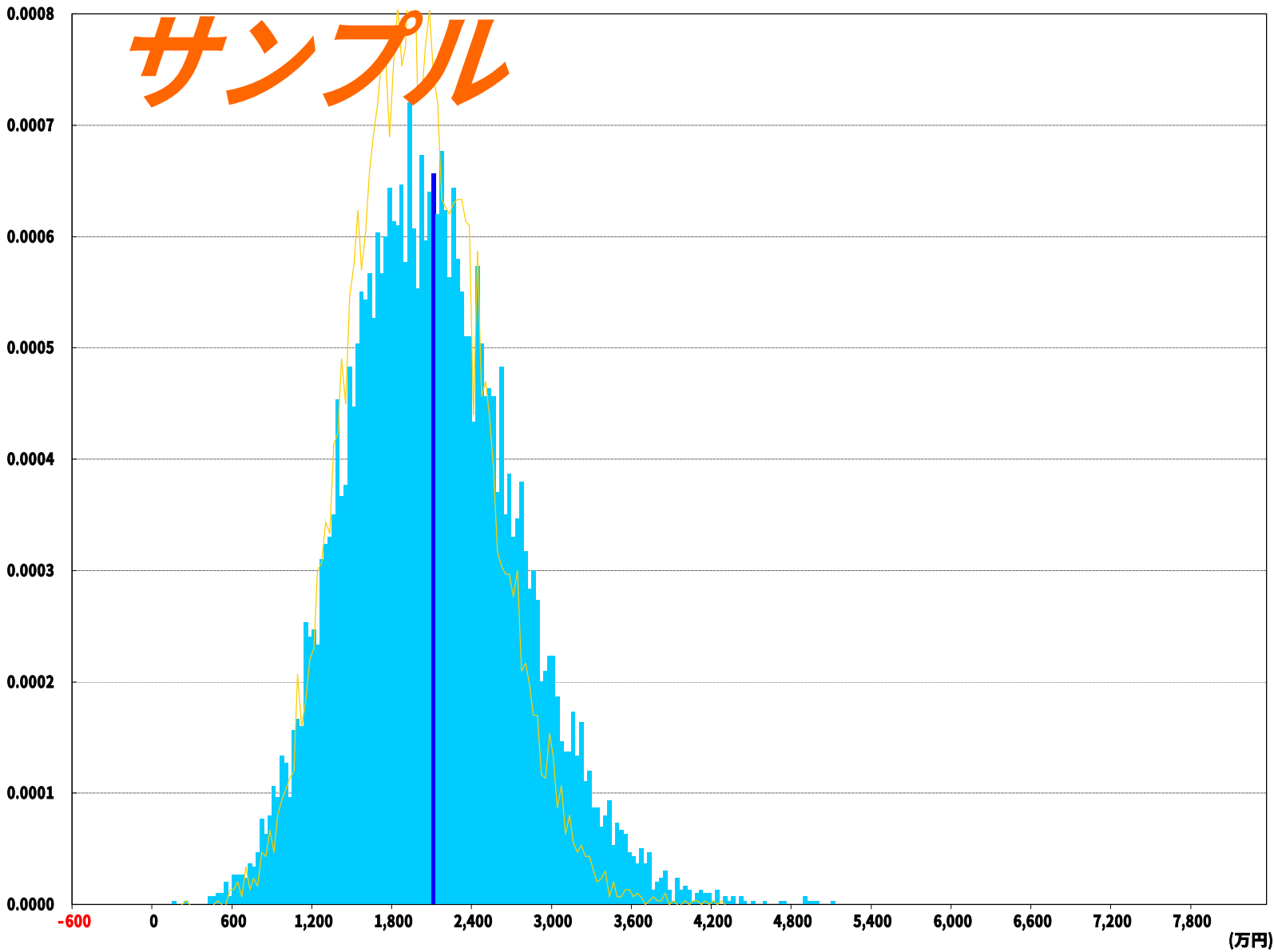
家族情報（年末時点）

太郎様	52歳	
花子様	50歳	
一郎様	26歳	
次郎様	23歳	

統計情報

平均額	1,743万円
標準偏差	568万円
下側95%バリュアットリスク	879万円
上側95%バリュアットリスク	2,733万円

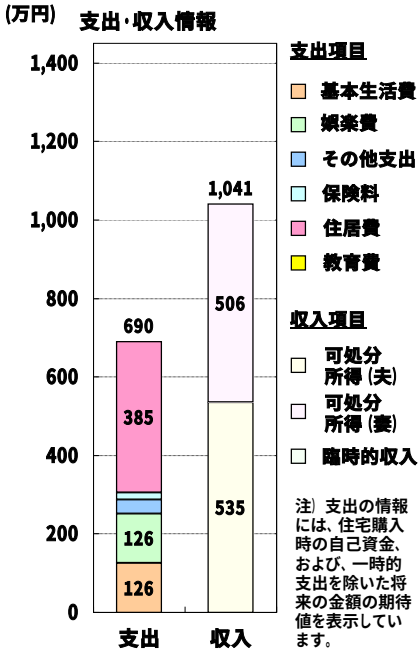
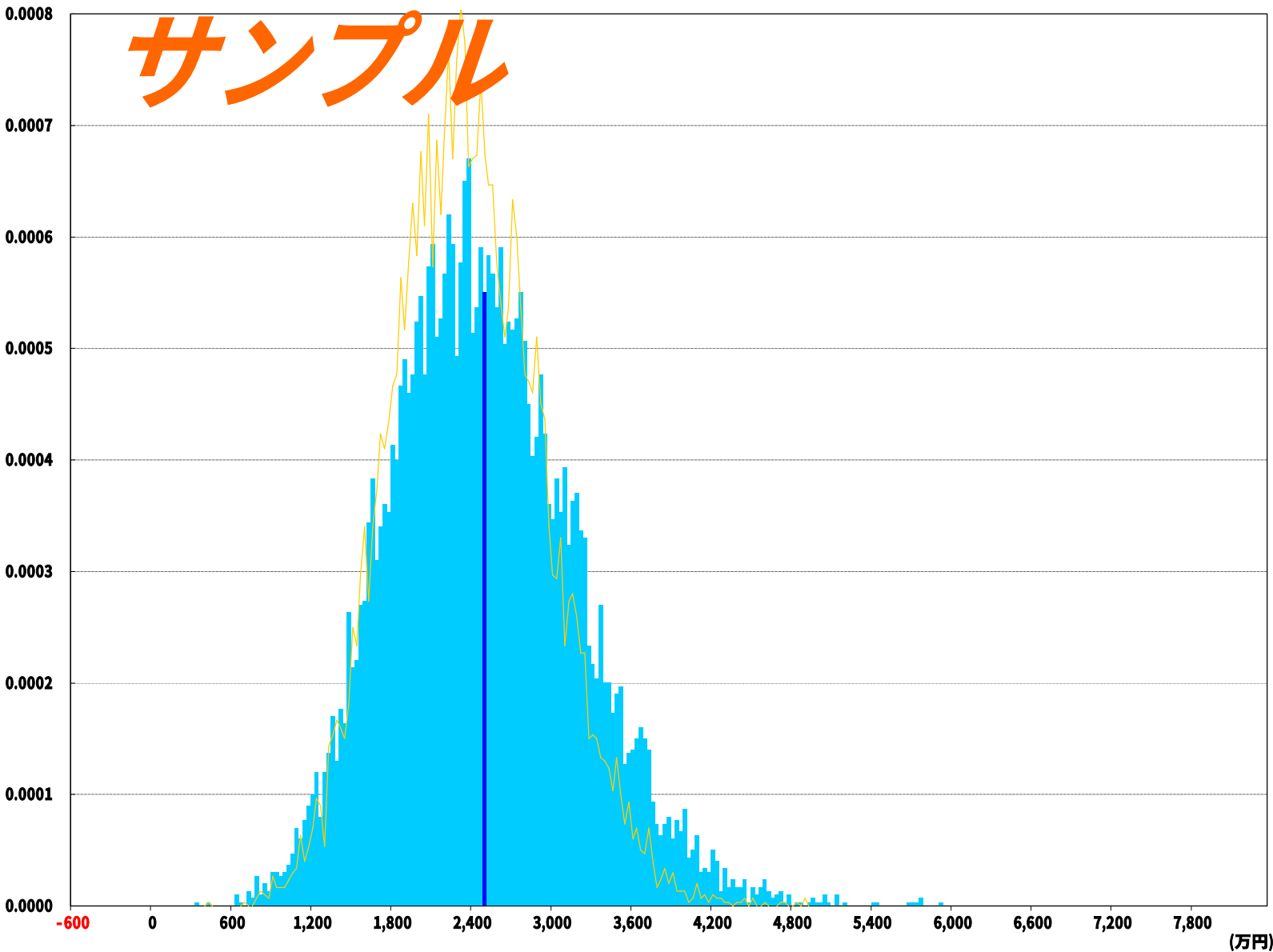
図表7-1-1-21 2027年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-1）



家族情報（年末時点）		
太郎様	53歳	
花子様	51歳	
一郎様	27歳	
次郎様	24歳	

統計情報	
平均額	2,106万円
標準偏差	627万円
下側95%バリュアットリスク	1,154万円
上側95%バリュアットリスク	3,200万円

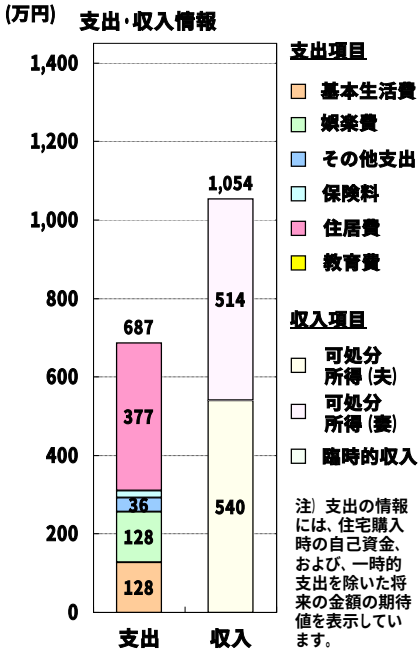
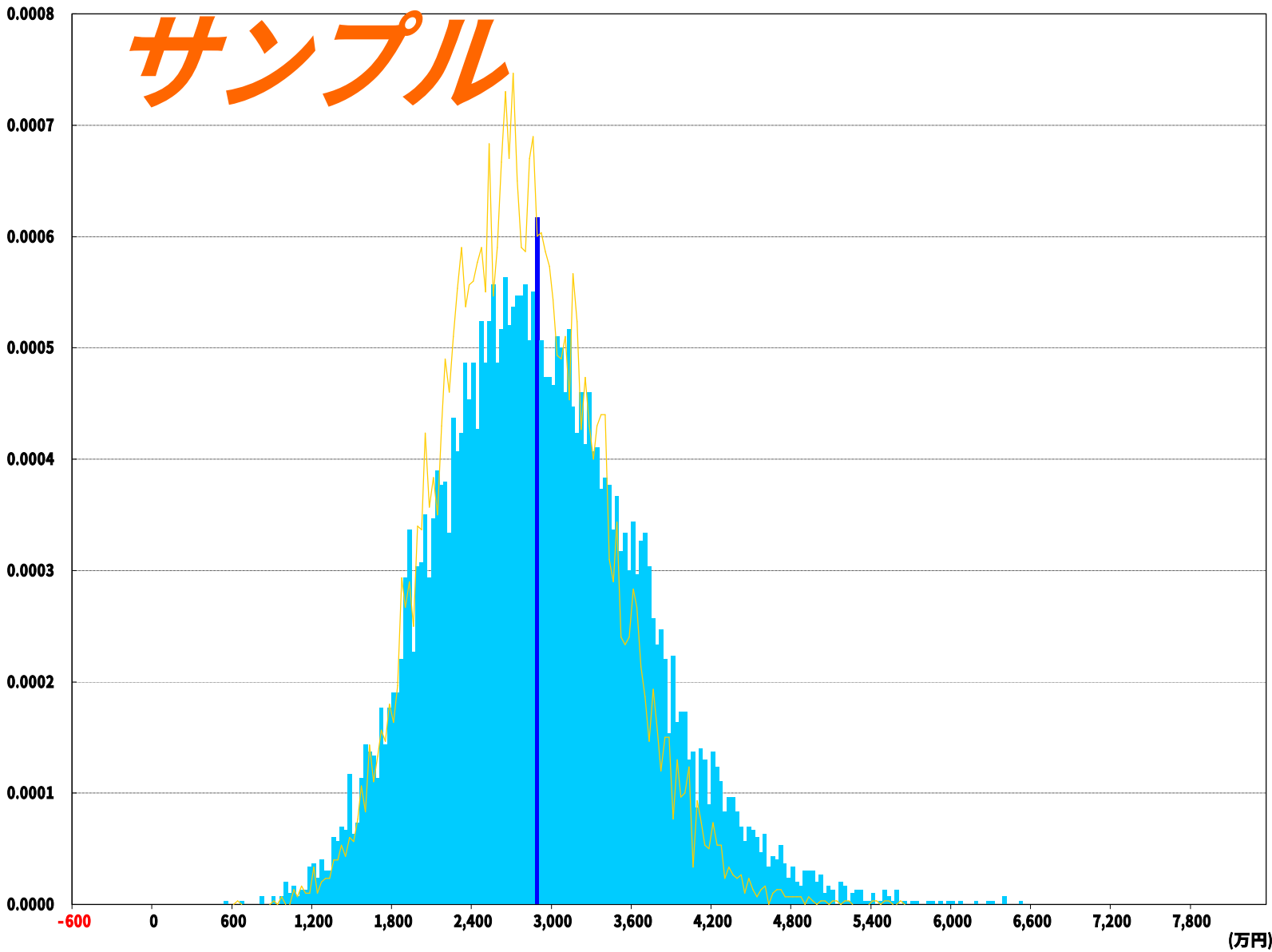
図表7-1-1-22 2028年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-1）



家族情報（年末時点）		
太郎様	54歳	
花子様	52歳	
一郎様	28歳	
次郎様	25歳	

統計情報	
平均額	2,494万円
標準偏差	690万円
下側95%バリュアットリスク	1,445万円
上側95%バリュアットリスク	3,687万円

図表7-1-1-23 2029年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-1）

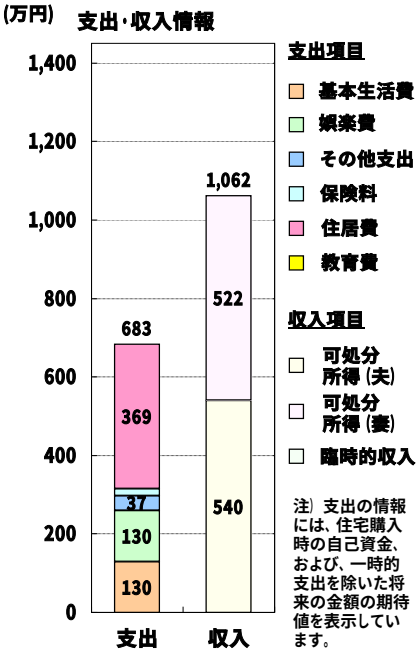
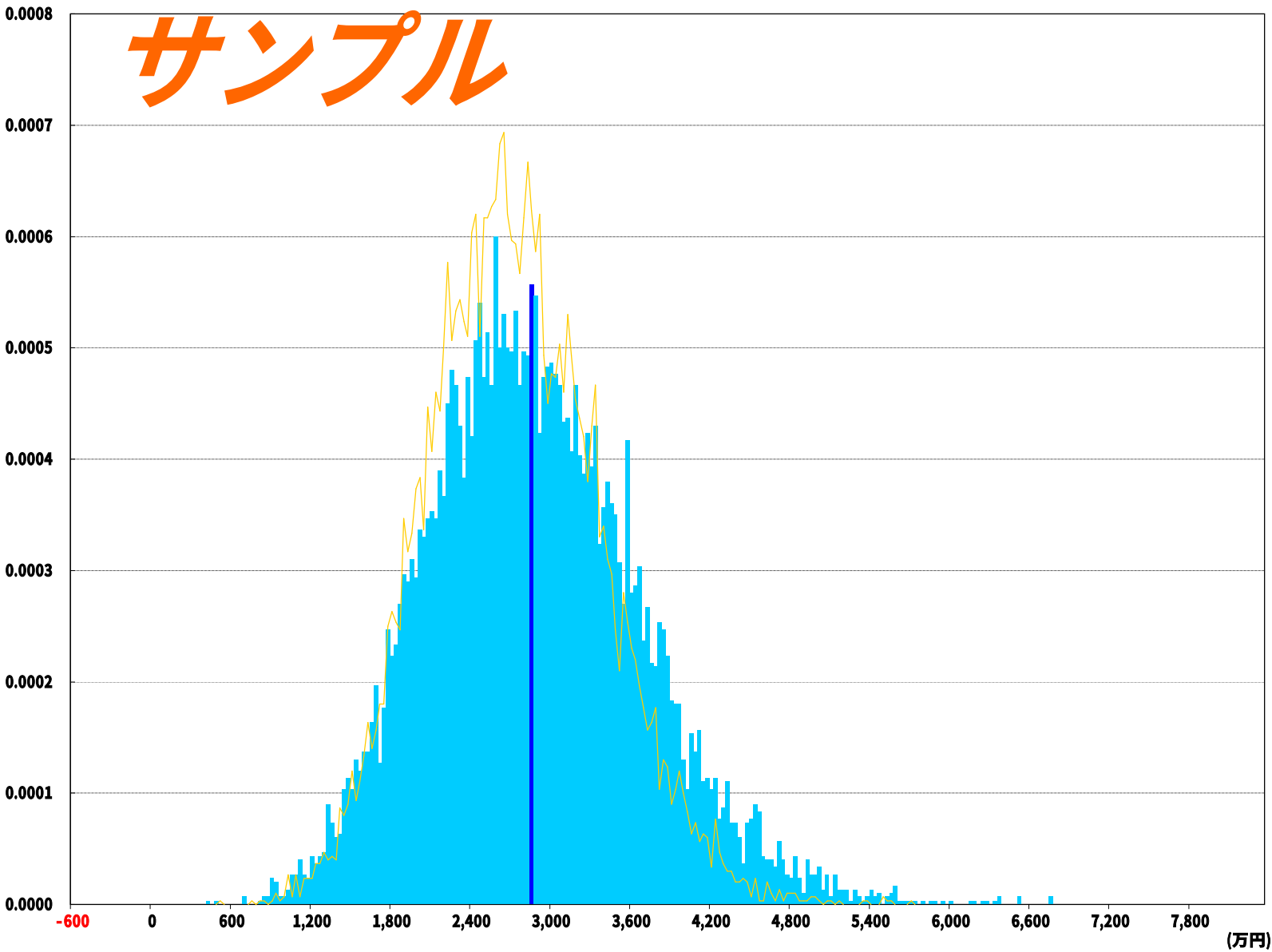


家族情報（年末時点）		
太郎様	55歳	
花子様	53歳	
一郎様	29歳	
次郎様	26歳	

統計情報	
平均額	2,910万円
標準偏差	760万円
下側95%バリュアットリスク	1,749万円
上側95%バリュアットリスク	4,235万円

注) 横軸は2029年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

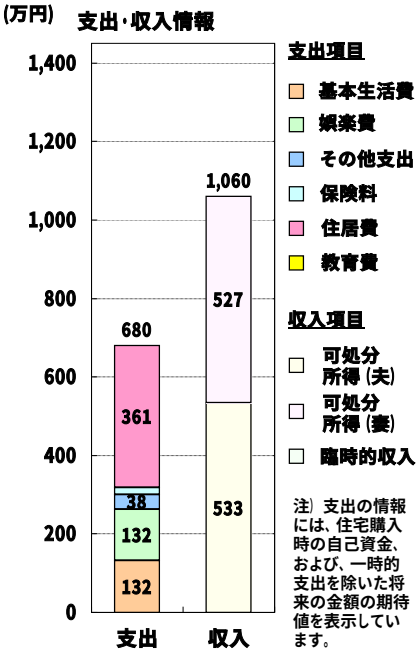
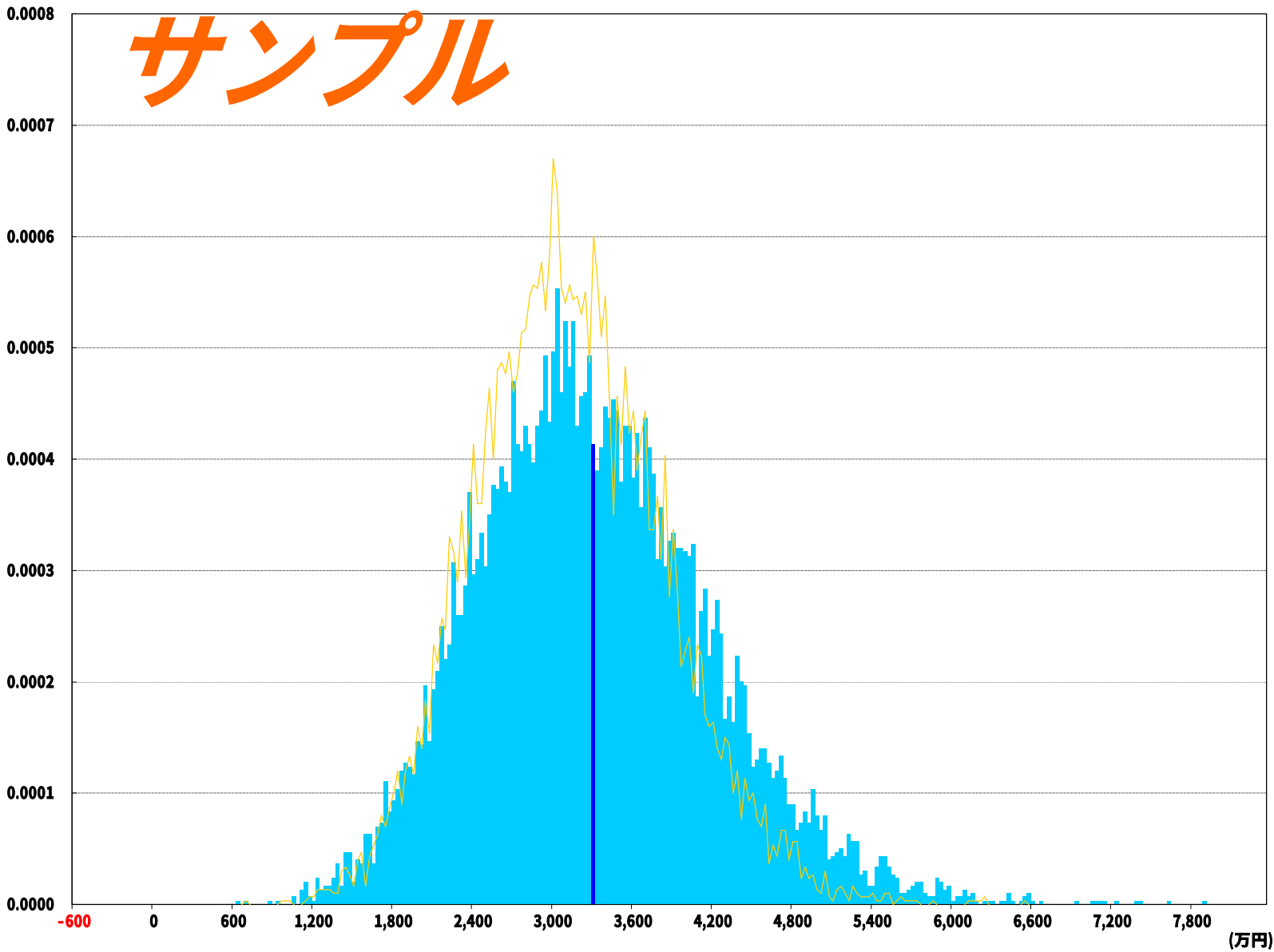
図表7-1-1-24 2030年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-1）



家族情報（年末時点）		
太郎様	56歳	
花子様	54歳	
一郎様	30歳	
次郎様	27歳	

統計情報	
平均額	2,878万円
標準偏差	793万円
下側95%バリュアットリスク	1,673万円
上側95%バリュアットリスク	4,249万円

図表7-1-1-25 2031年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-1）



家族情報 (年末時点)

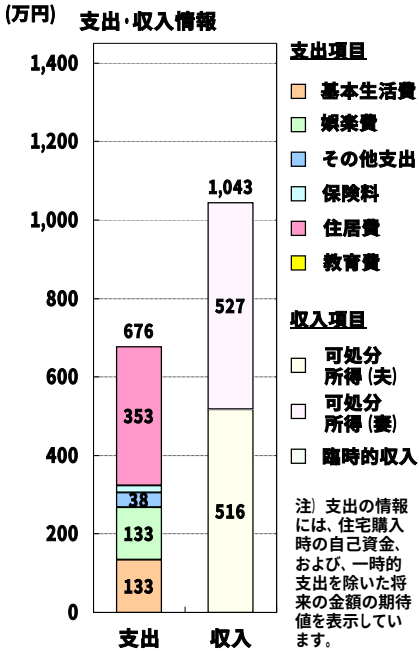
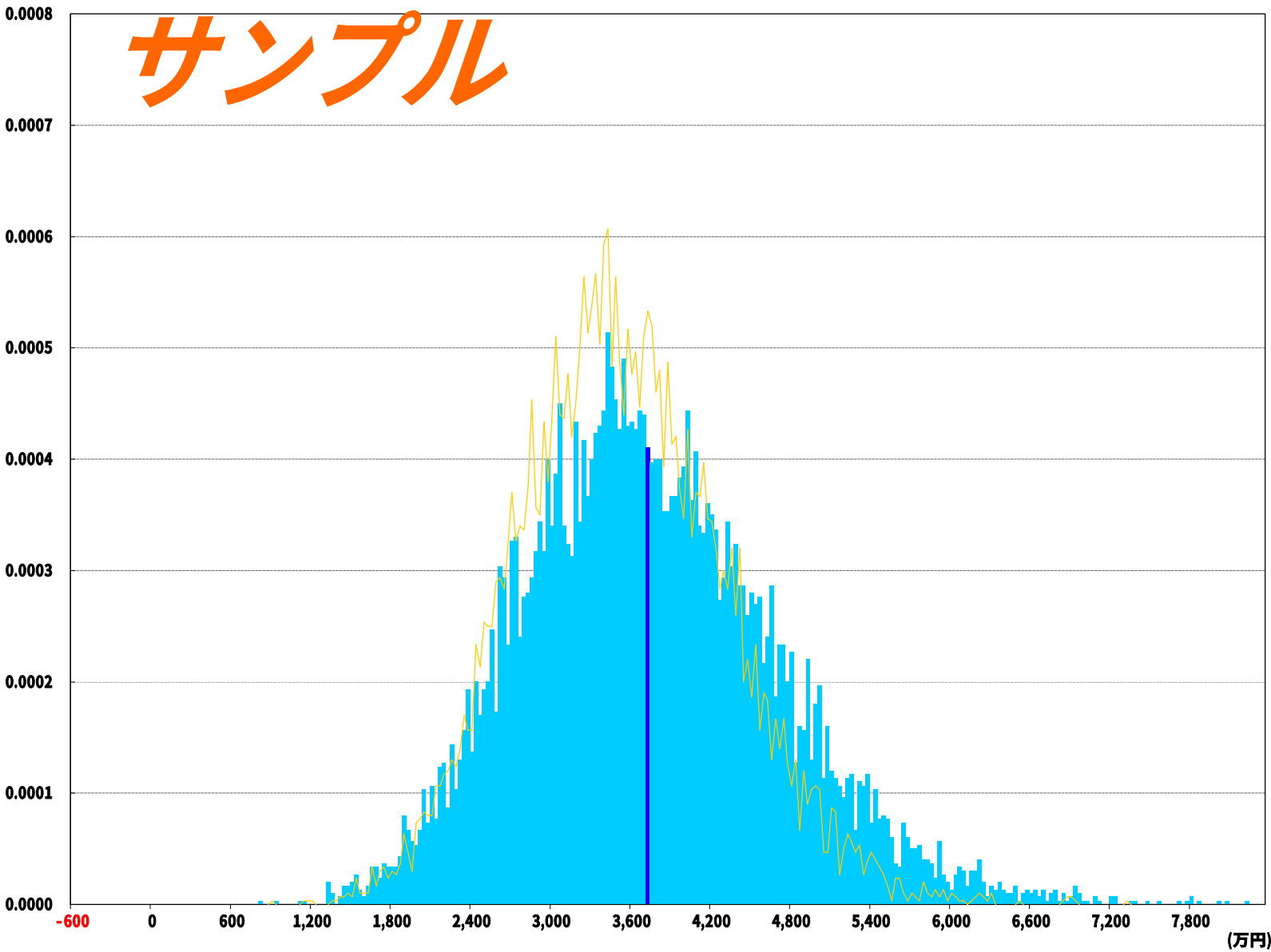
太郎様	57歳	
花子様	55歳	
一郎様	31歳	
次郎様	28歳	

統計情報

平均額	3,312万円
標準偏差	871万円
下側95%バリュアットリスク	1,997万円
上側95%バリュアットリスク	4,823万円

注) 横軸は2031年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

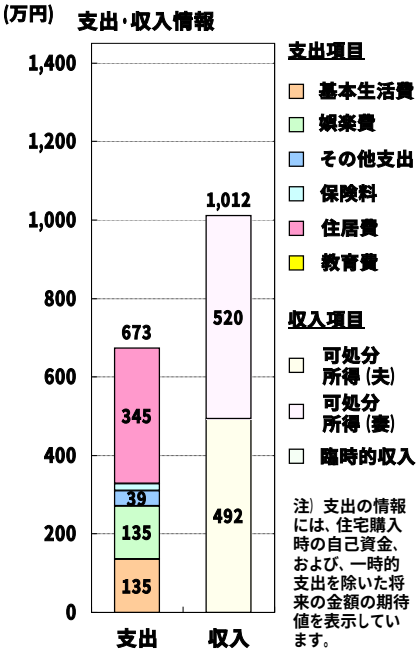
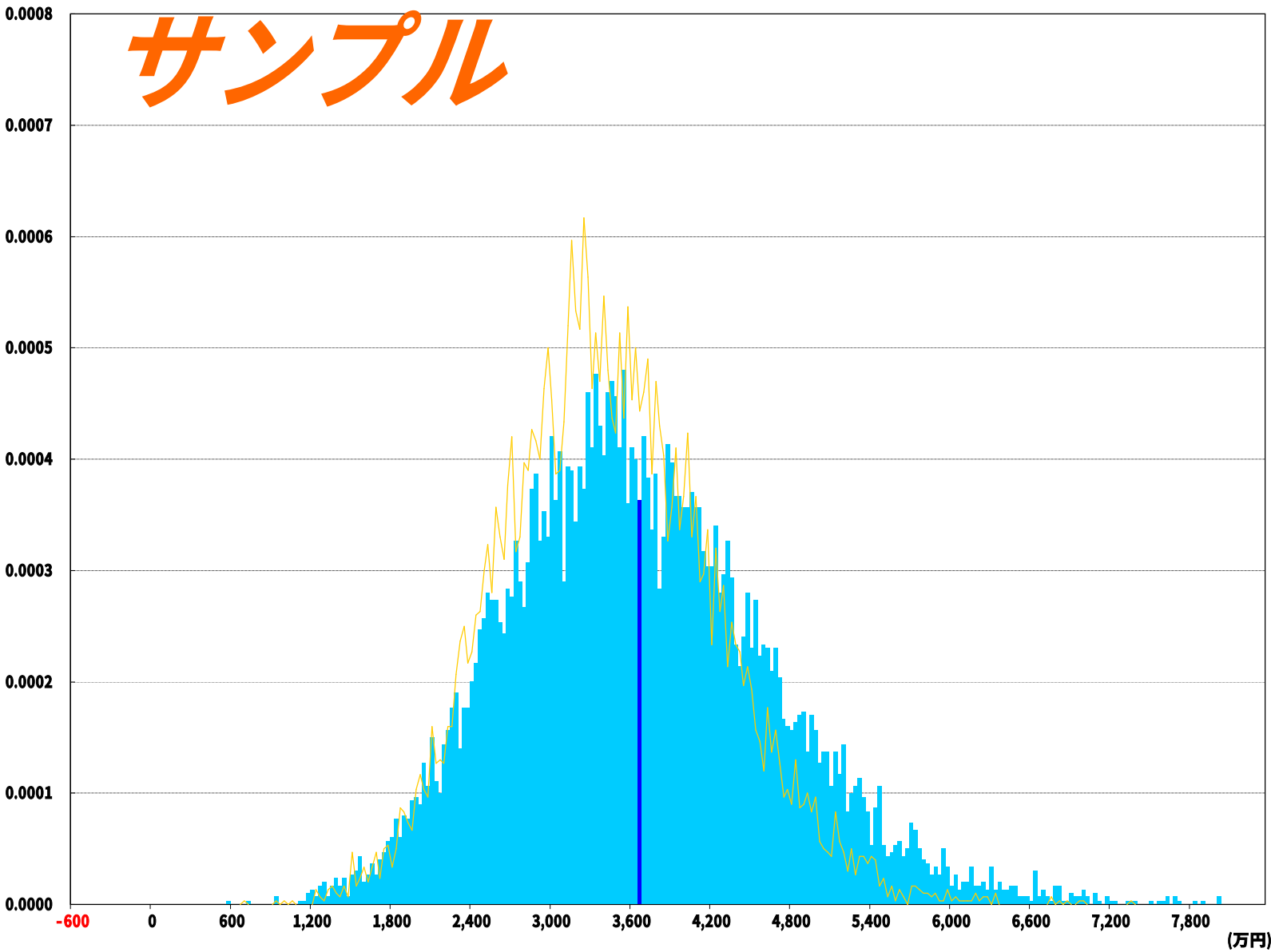
図表7-1-1-26 2032年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-1）



家族情報（年末時点）		
太郎様	58歳	
花子様	56歳	
一郎様	32歳	
次郎様	29歳	

統計情報	
平均額	3,742万円
標準偏差	953万円
下側95%バリュアットリスク	2,299万円
上側95%バリュアットリスク	5,393万円

図表7-1-1-27 2033年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-1）

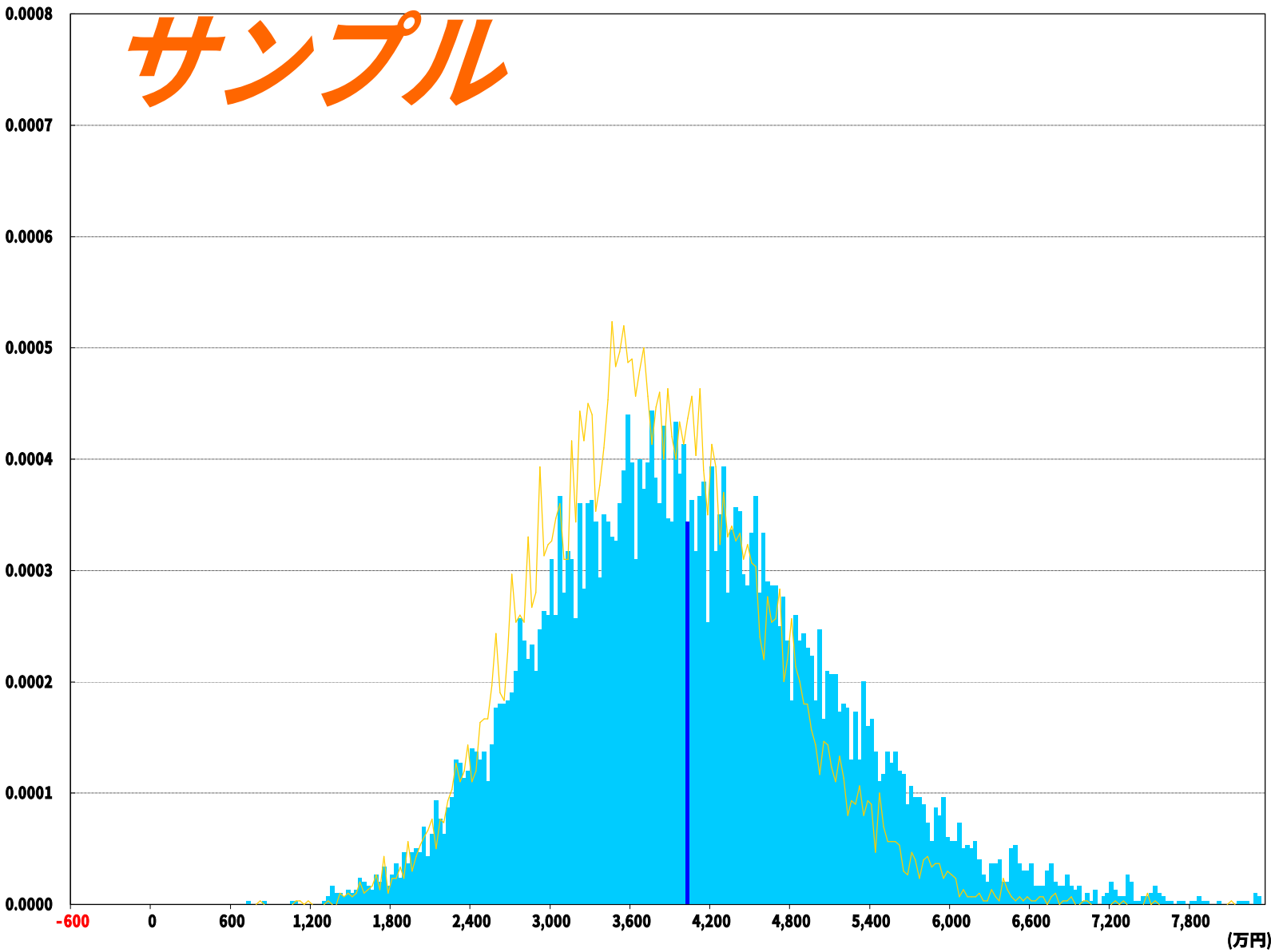


家族情報（年末時点）		
太郎様	59歳	
花子様	57歳	
一郎様	33歳	
次郎様	30歳	

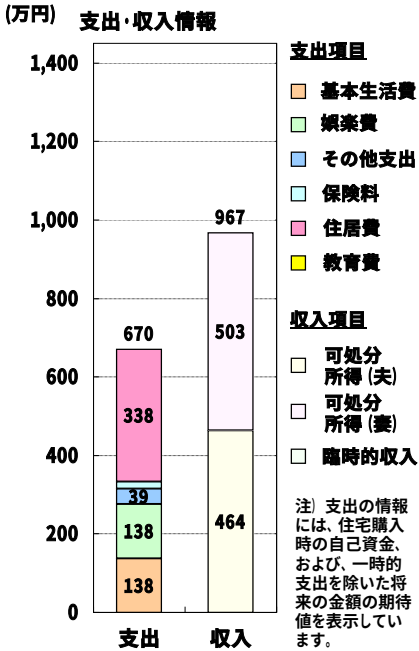
統計情報	
平均額	3,665万円
標準偏差	994万円
下側95%バリュアットリスク	2,162万円
上側95%バリュアットリスク	5,378万円

注) 横軸は2033年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-1-28 2034年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-1）



注) 横軸は2034年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



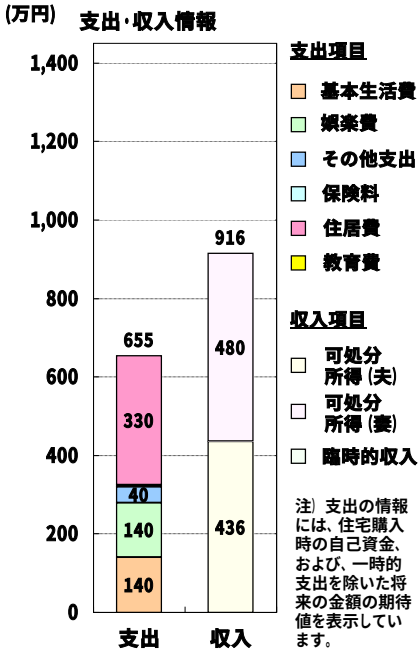
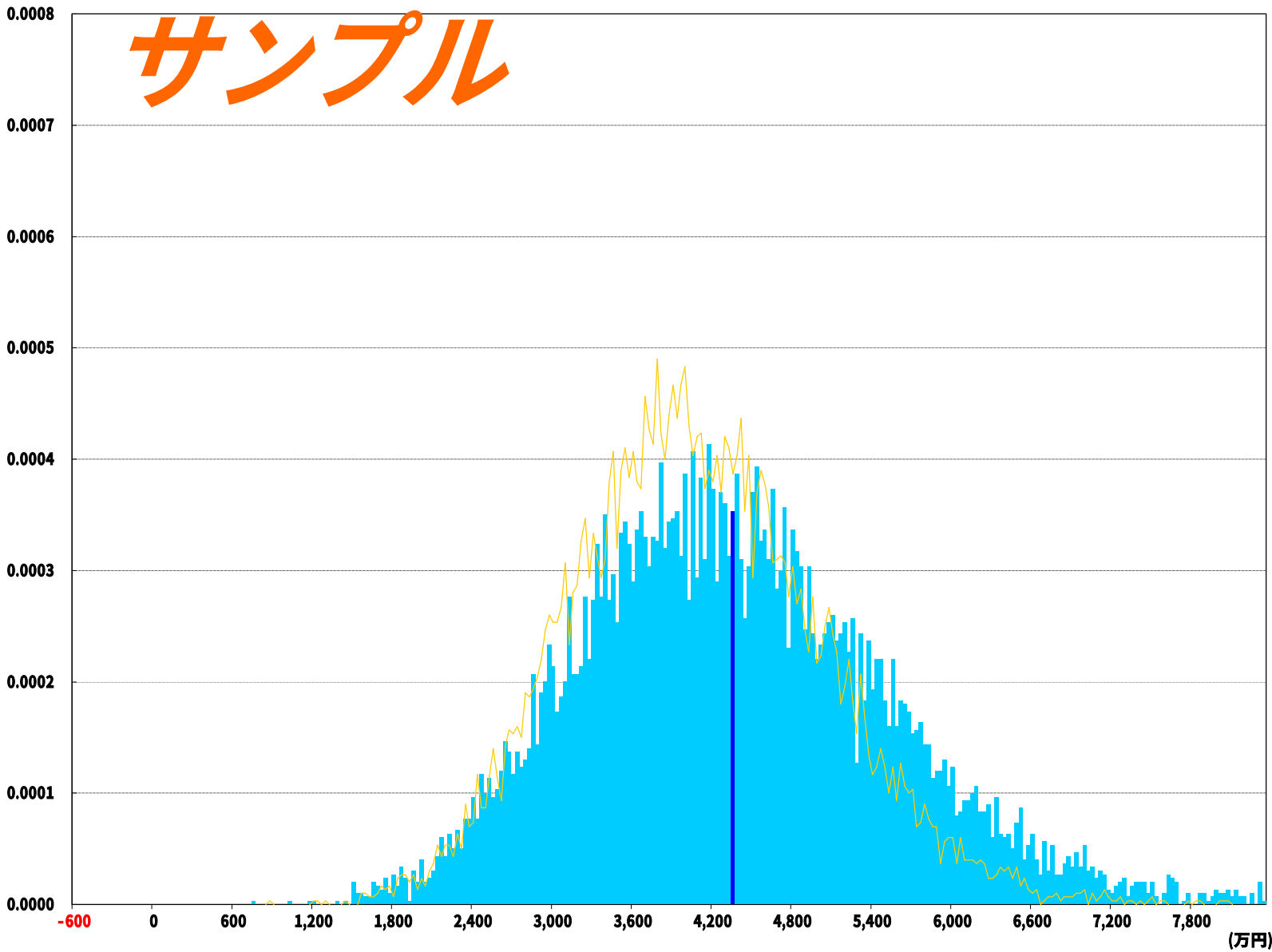
家族情報（年末時点）

太郎様	60歳	
花子様	58歳	
一郎様	34歳	
次郎様	31歳	

統計情報

平均額	4,033万円
標準偏差	1,079万円
下側95%バリュアットリスク	2,399万円
上側95%バリュアットリスク	5,904万円

図表7-1-1-29 2035年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-1）

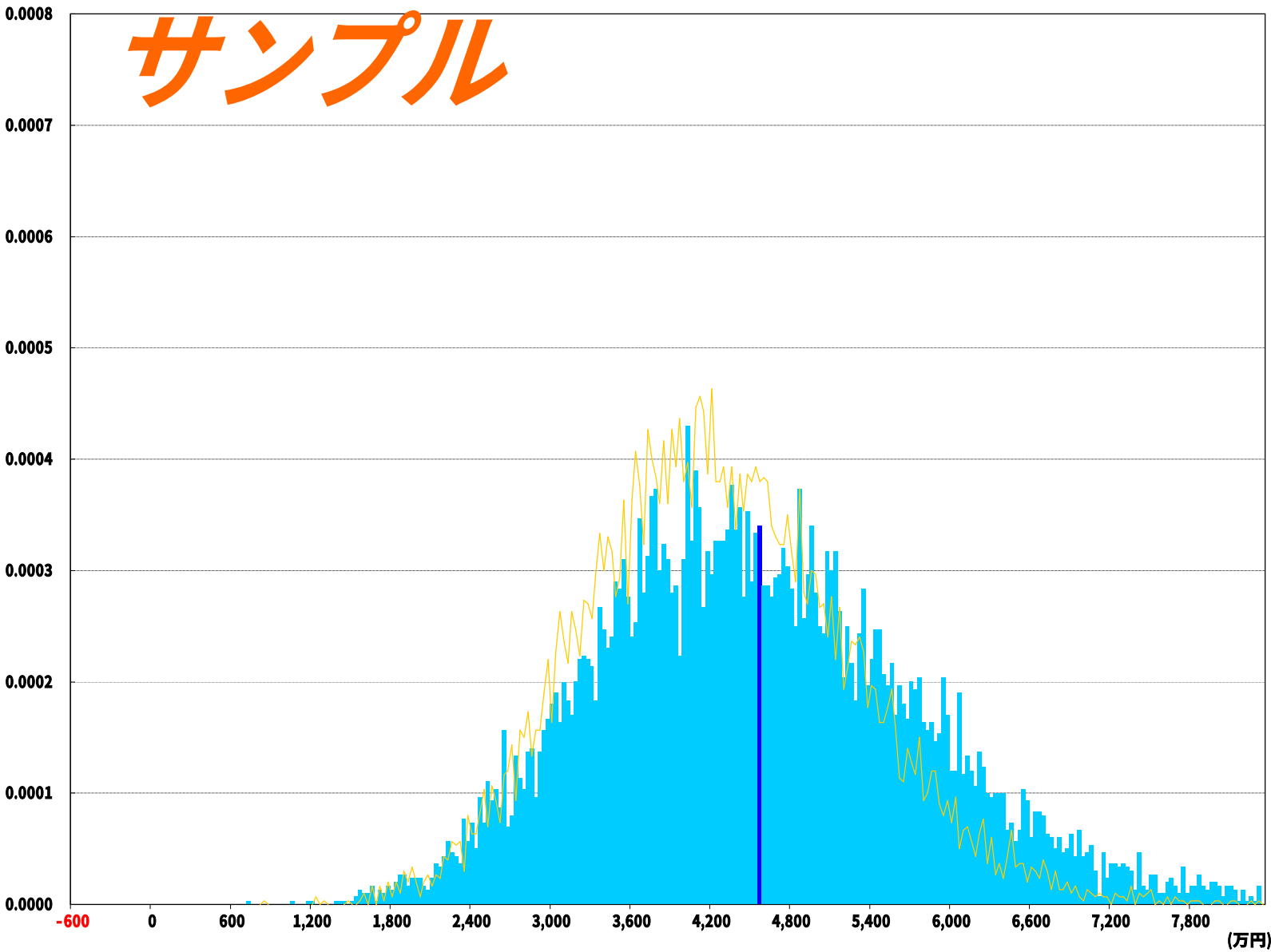


家族情報（年末時点）		
太郎様	61歳	
花子様	59歳	
一郎様	35歳	
次郎様	32歳	

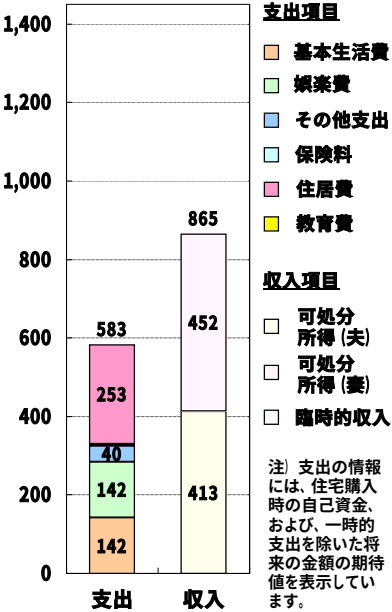
統計情報	
平均額	4,368万円
標準偏差	1,164万円
下側95%バリュアットリスク	2,613万円
上側95%バリュアットリスク	6,387万円

注) 横軸は2035年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-1-30 2036年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-1）



(万円) 支出・収入情報



家族情報（年末時点）

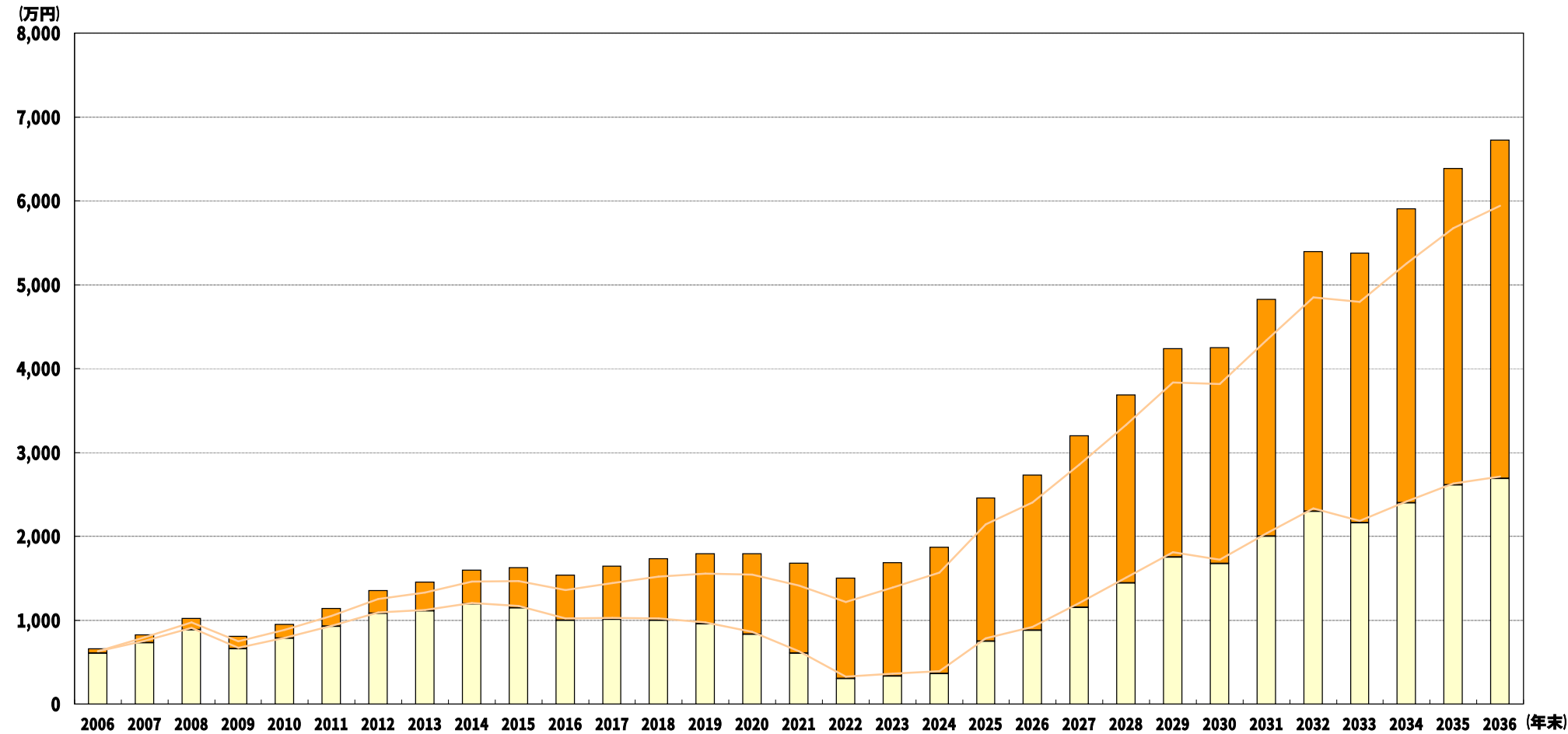
太郎様	62歳	
花子様	60歳	
一郎様	36歳	
次郎様	33歳	

統計情報

平均額	4,567万円
標準偏差	1,242万円
下側95%バリュアットリスク	2,687万円
上側95%バリュアットリスク	6,723万円

図表8-1-1 90%確率での資金残高範囲の推移 (シナリオ1-1)

年		2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	
経過年数		現在	1年後	2年後	3年後	4年後	5年後	6年後	7年後	8年後	9年後	10年後	11年後	12年後	13年後	14年後	15年後	16年後	17年後	18年後	19年後	20年後	21年後	22年後	23年後	24年後	25年後	26年後	27年後	28年後	29年後	30年後	
下側95%VaR		500	603	730	884	657	782	955	1,109	1,190	1,147	997	1,007	998	955	833	606	301	332	360	747	879	1,154	1,445	1,749	1,673	1,997	2,299	2,162	2,399	2,613	2,687	
平均値		500	633	776	950	726	860	1,023	1,207	1,269	1,381	1,369	1,249	1,300	1,340	1,342	1,280	1,105	859	963	1,066	1,545	1,743	2,106	2,494	2,910	2,878	3,312	3,742	3,665	4,033	4,368	4,567
上側95%VaR		500	659	825	1,019	806	952	1,137	1,352	1,452	1,598	1,625	1,537	1,641	1,733	1,792	1,793	1,679	1,500	1,685	1,872	2,457	2,733	3,200	3,687	4,235	4,249	4,823	5,393	5,378	5,904	6,387	6,723



注) 横軸が年、縦軸が資金残高を表しています。将来の資金残高が90%の確率でオレンジ色の棒グラフの範囲の金額をとると推定されることを表しています。
オレンジ色の2本の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの90%確率での資金残高範囲の推移を比較のために表示したものです。

サンプル

シナリオ1-2 スクニングデータ

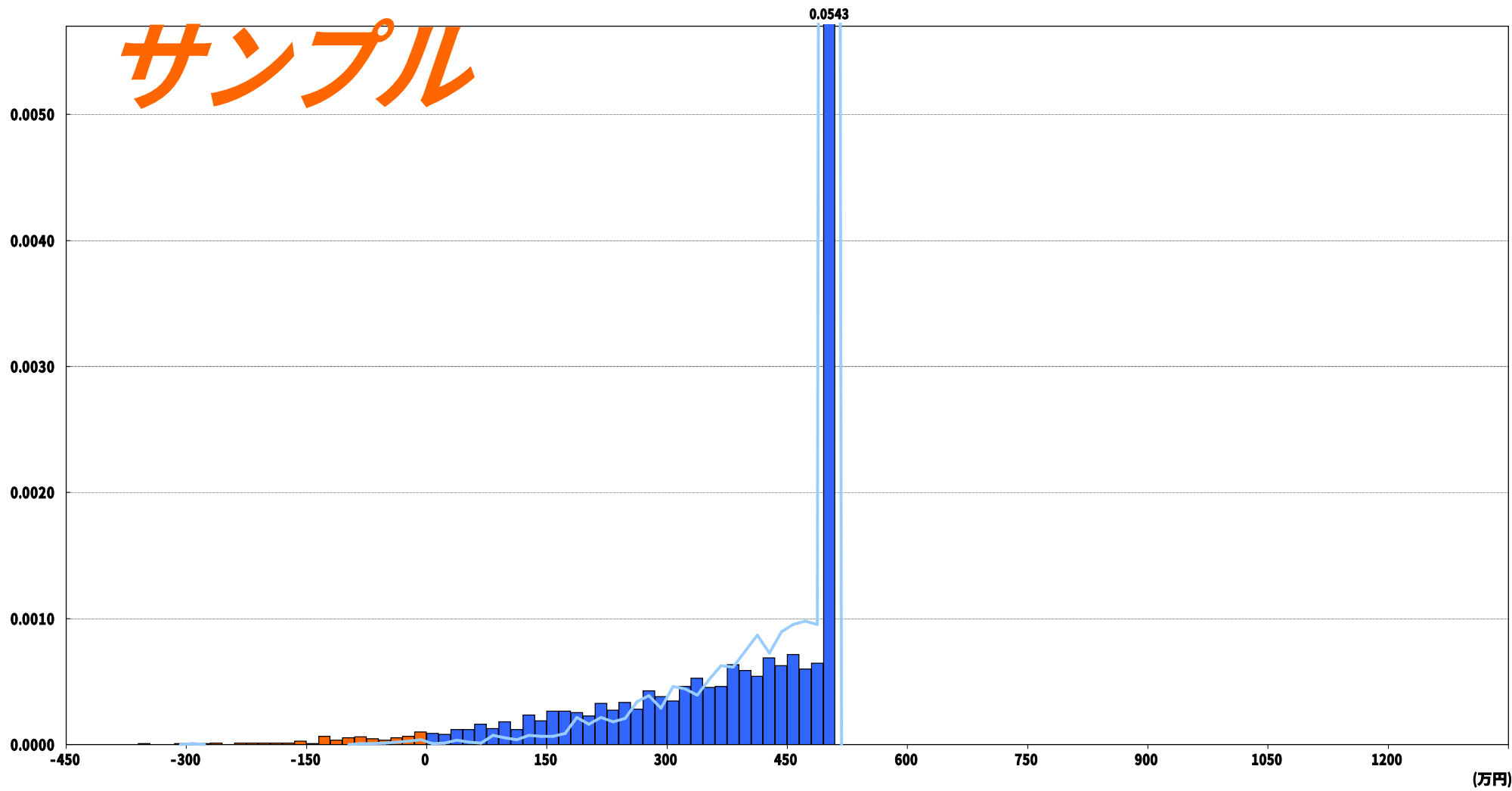
太郎様の給与カーブ	日本型
花子様の給与カーブ	日本型
無担保ローンの条件	使用しない
太郎様の給与収入	景気の影響の受けやすさは平均的
花子様の給与収入	景気の影響の受けやすさは平均的

期待超過リターン	3.5%
リスク資産ボラティリティ	25.0%

投資比率	年初資金残高の20%の金額
追加条件	年初の資金残高がマイナスの場合は投資は行わない。

注1) スクニングデータは、グラフ間の比較のしやすさや重要な部分を見やすくする等の目的で、グラフ縦軸の上方の一部を表示していない場合があります。
この場合、縦軸の最大値をグラフの外側に数字で表示しています。

図表5-1-2 資金残高最小額の分布、および、破綻確率 (シナリオ1-2)



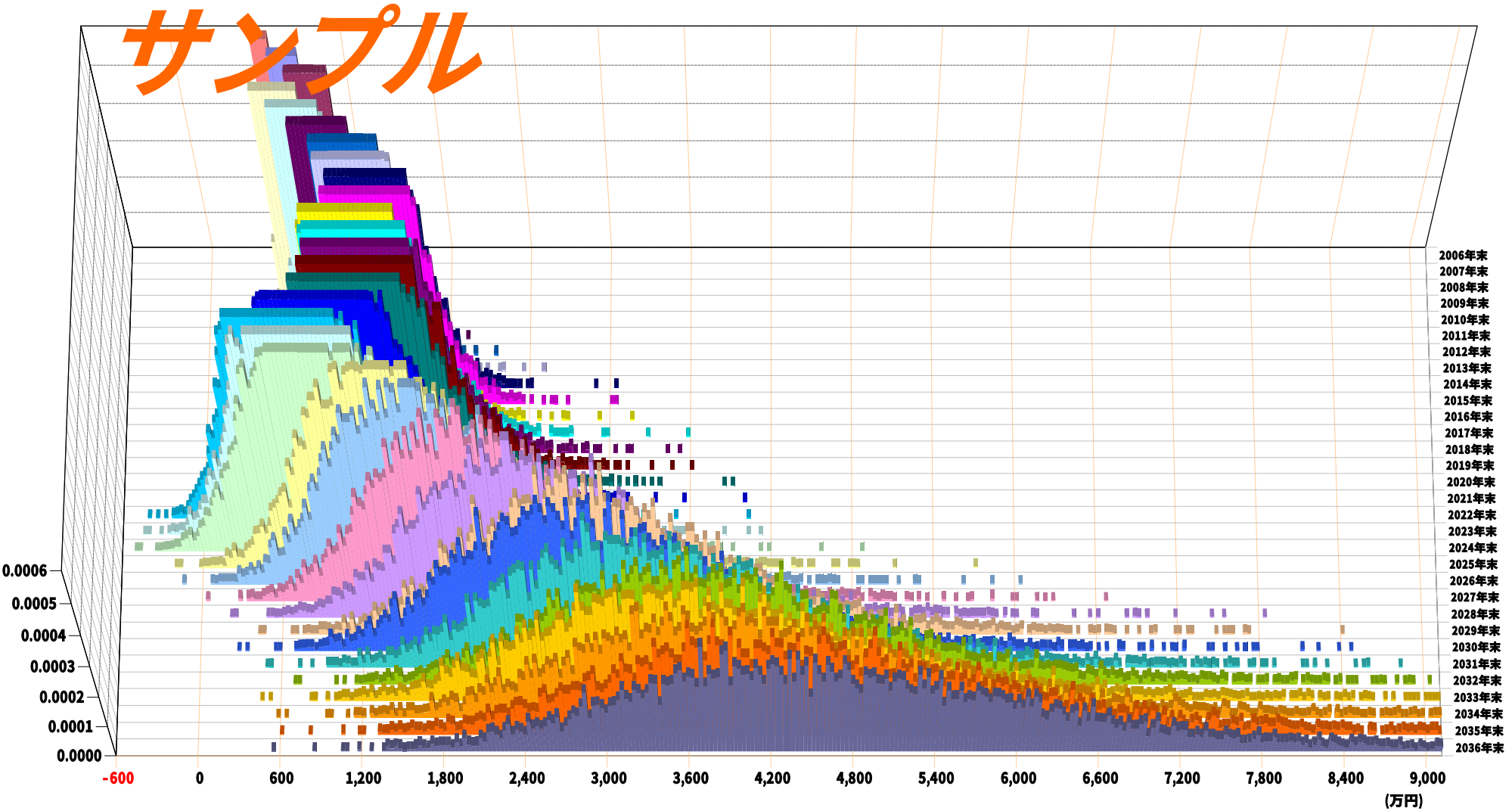
将来の支出を予定通り行えなくなる可能性 (破綻確率) は1.0%未満です。

平均額	463万円
標準偏差	103万円

下側95%バリュアットリスク	221万円
上側95%バリュアットリスク	509万円

注) 横軸は将来に渡っての資金残高の最小額、縦軸はその資金残高の最小額が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、棒グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。
資金残高の最小額がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色で表示しています。この部分の面積が破綻確率となります。
水色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高最小額の分布を比較のために表示したものです。

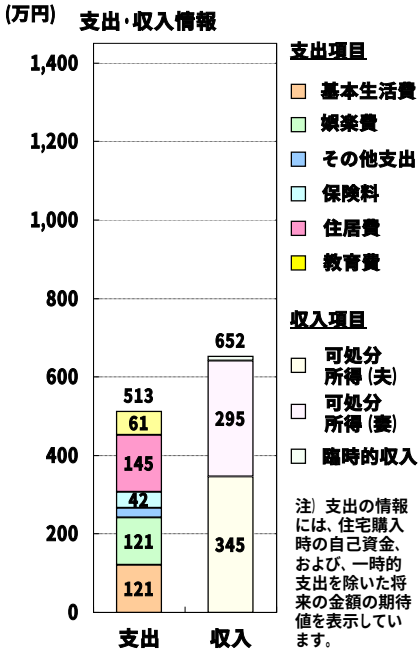
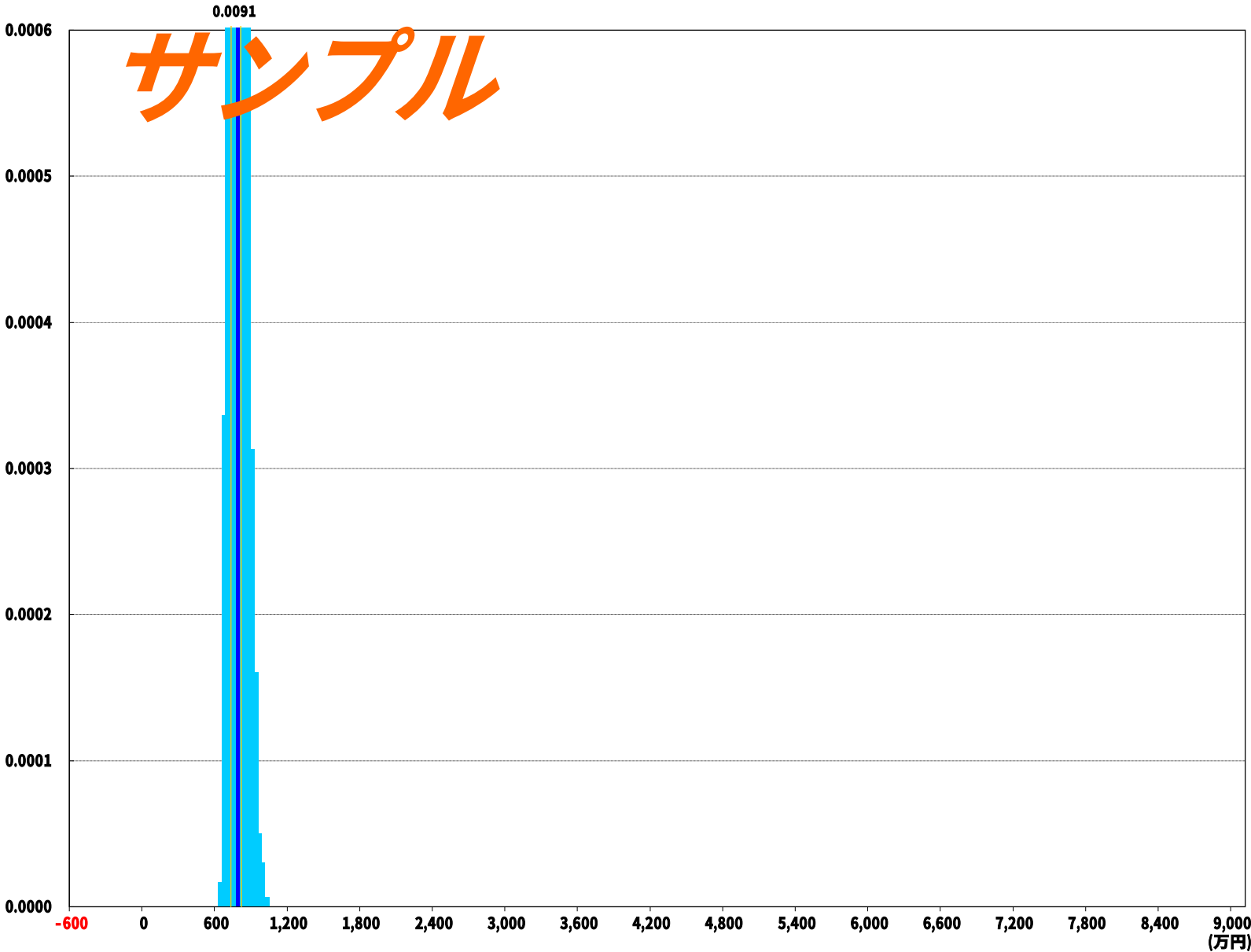
図表6-1-2 資金残高分布の推移 (シナリオ1-2)



シナリオID	太郎様の給与カーブ	花子様の給与カーブ	無担保ローンの条件	資金残高最小額95%ハ'リュ-アットリスク	破綻確率
1-2	日本型	日本型	使用しない	221万円	1.0%未満

注) 横軸が資金残高、縦軸がその資金残高が発生する確率、奥行軸が年を表しています。将来の資金残高分布の変化をダイナミックに表示することを目的としたグラフであるため、数字や形状が分かりにくい部分があります。詳細については次ページ以降の各年ごとの資金残高の分布をご参照下さい。

図表7-1-2-1 2007年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-2）

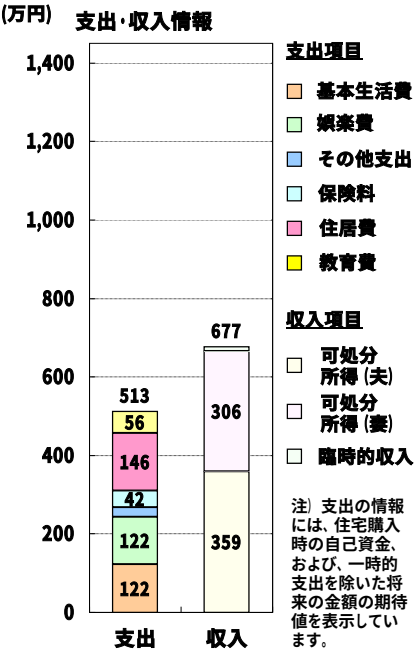
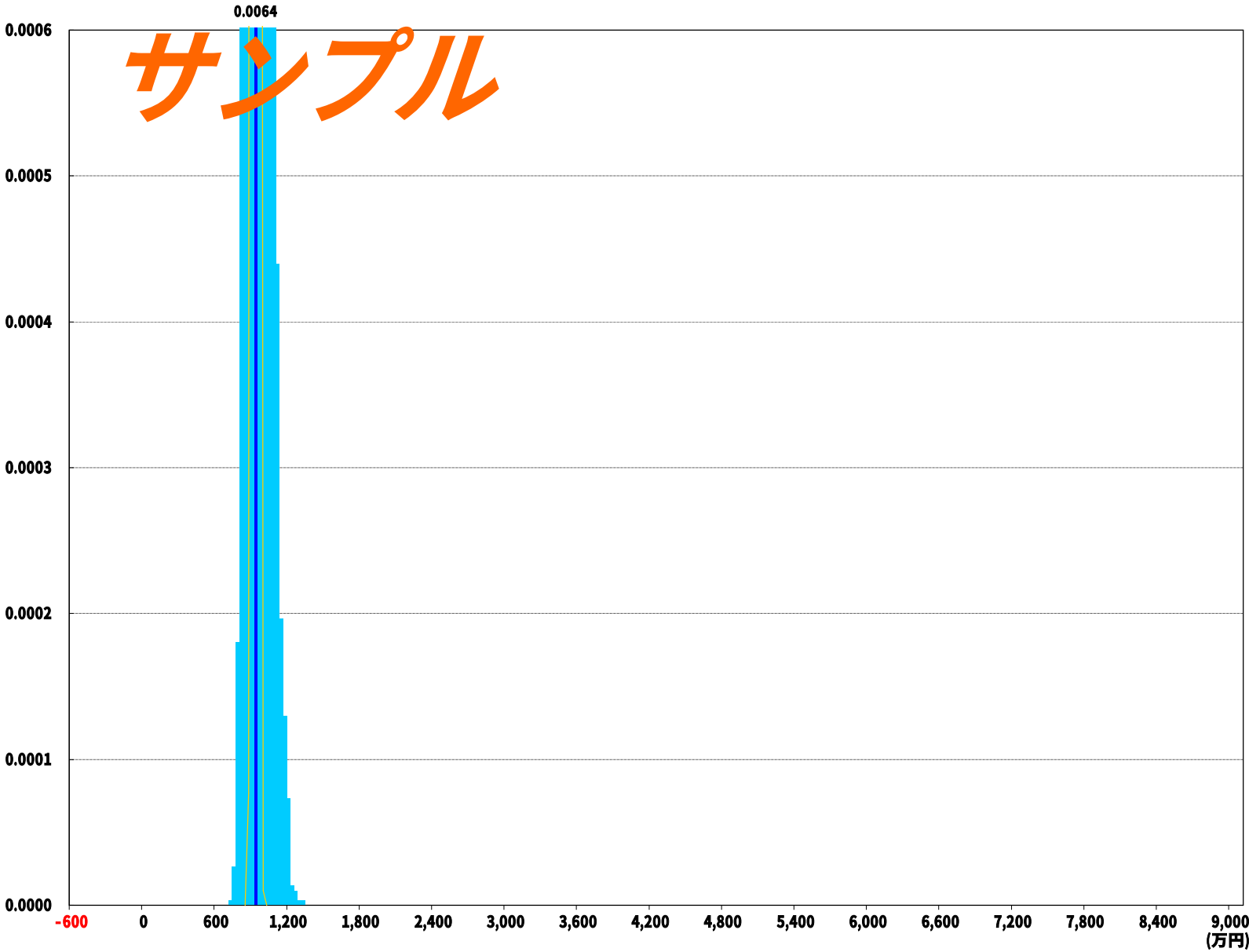


家族情報（年末時点）		
太郎様	33歳	
花子様	31歳	
一郎様	7歳	小学生
次郎様	4歳	幼稚園生

統計情報	
平均額	780万円
標準偏差	46万円
下側95%バリュアットリスク	708万円
上側95%バリュアットリスク	862万円

注) 横軸は2007年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-2-2 2008年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-2）

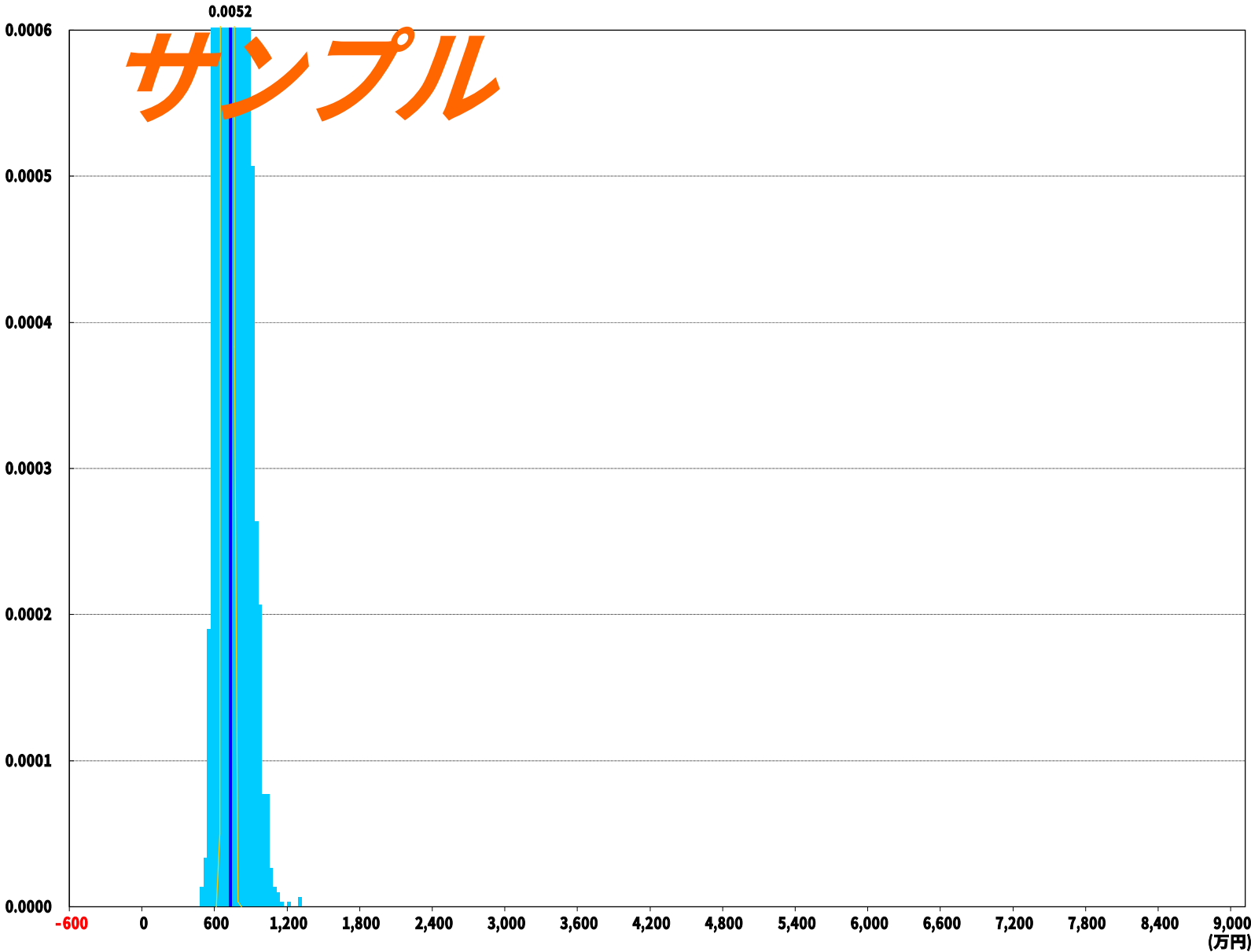


家族情報（年末時点）		
太郎様	34歳	
花子様	32歳	
一郎様	8歳	小学生
次郎様	5歳	幼稚園生

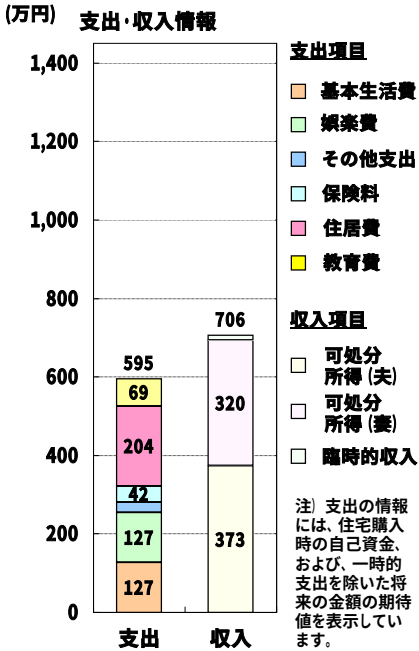
統計情報	
平均額	956万円
標準偏差	68万円
下側95%バリュアットリスク	852万円
上側95%バリュアットリスク	1,078万円

注) 横軸は2008年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-2-3 2009年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-2）



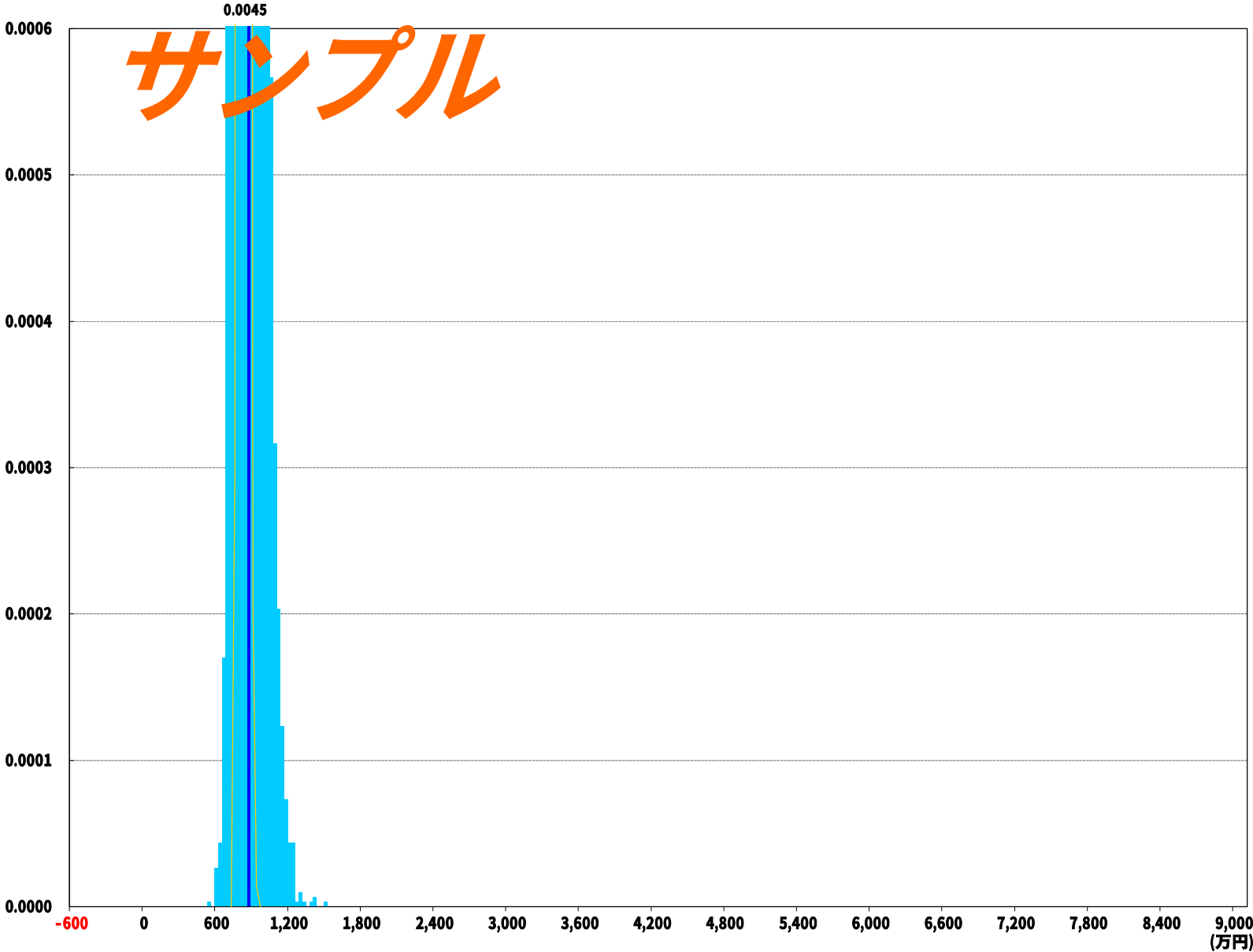
注) 横軸は2009年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



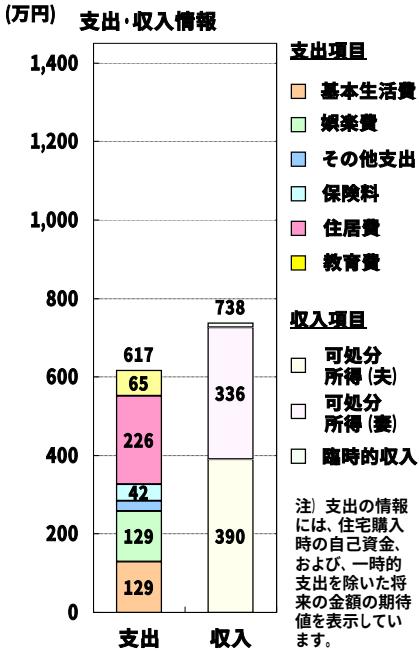
家族情報（年末時点）		
太郎様	35歳	
花子様	33歳	
一郎様	9歳	小学生
次郎様	6歳	小学生

統計情報	
平均額	736万円
標準偏差	83万円
下側95%バリュアットリスク	613万円
上側95%バリュアットリスク	885万円

図表7-1-2-4 2010年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-2）



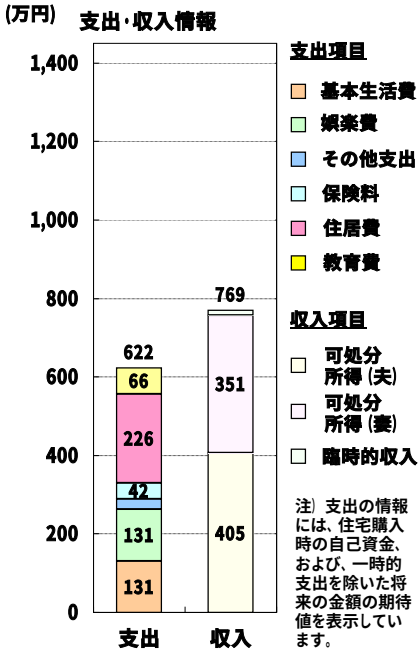
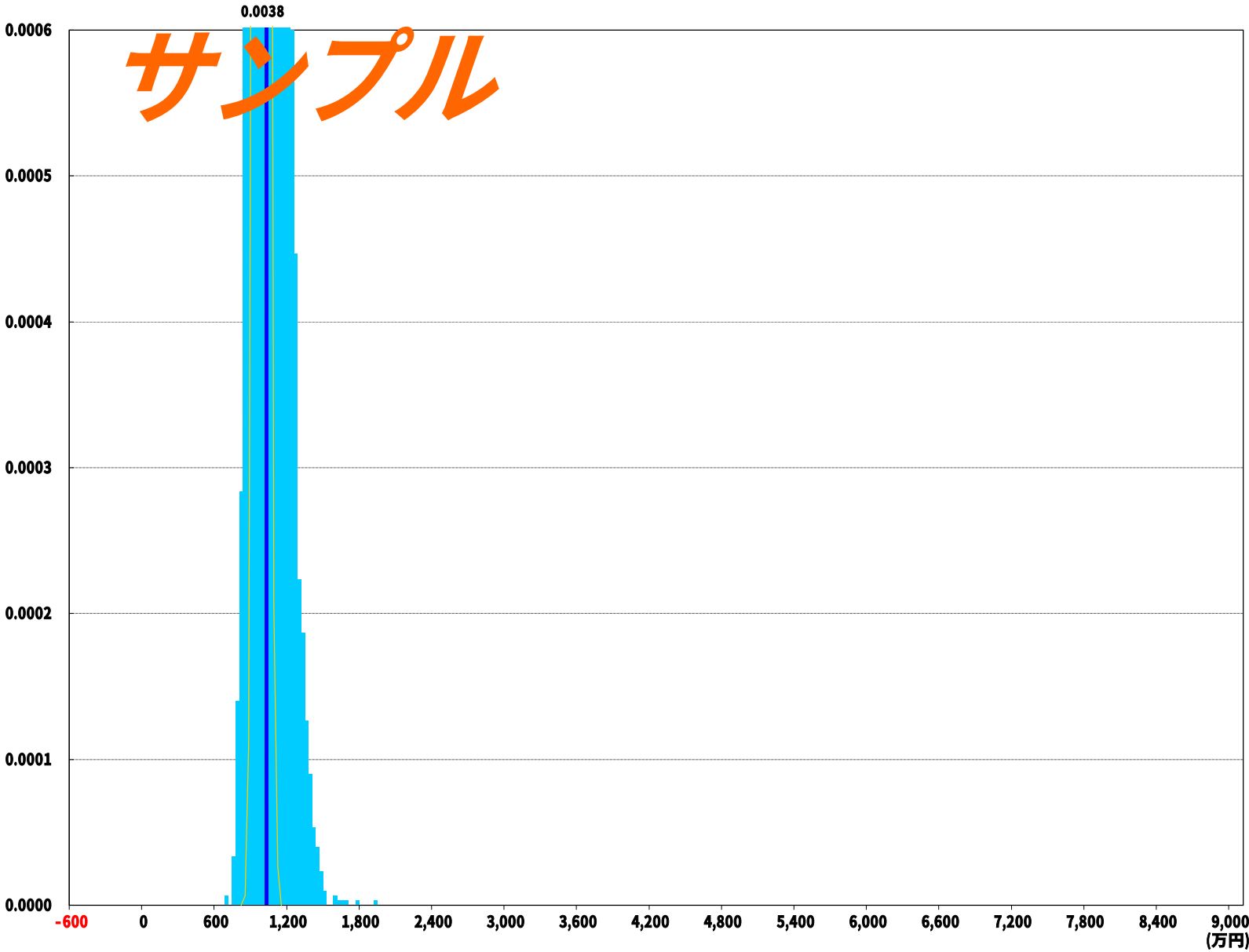
注) 横軸は2010年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	36歳	
花子様	34歳	
一郎様	10歳	小学生
次郎様	7歳	小学生

統計情報	
平均額	873万円
標準偏差	93万円
下側95%バリュアットリスク	737万円
上側95%バリュアットリスク	1,040万円

図表7-1-2-5 2011年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-2）

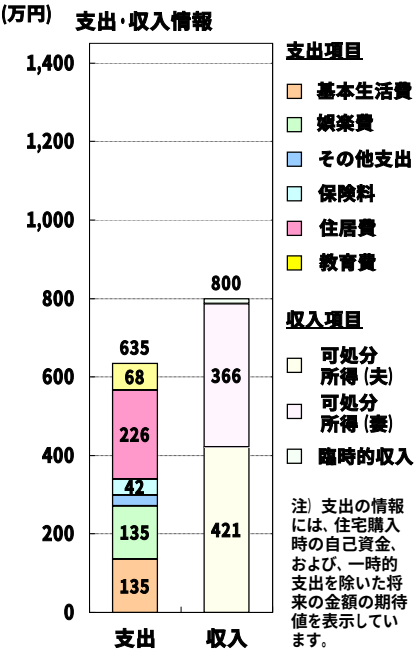
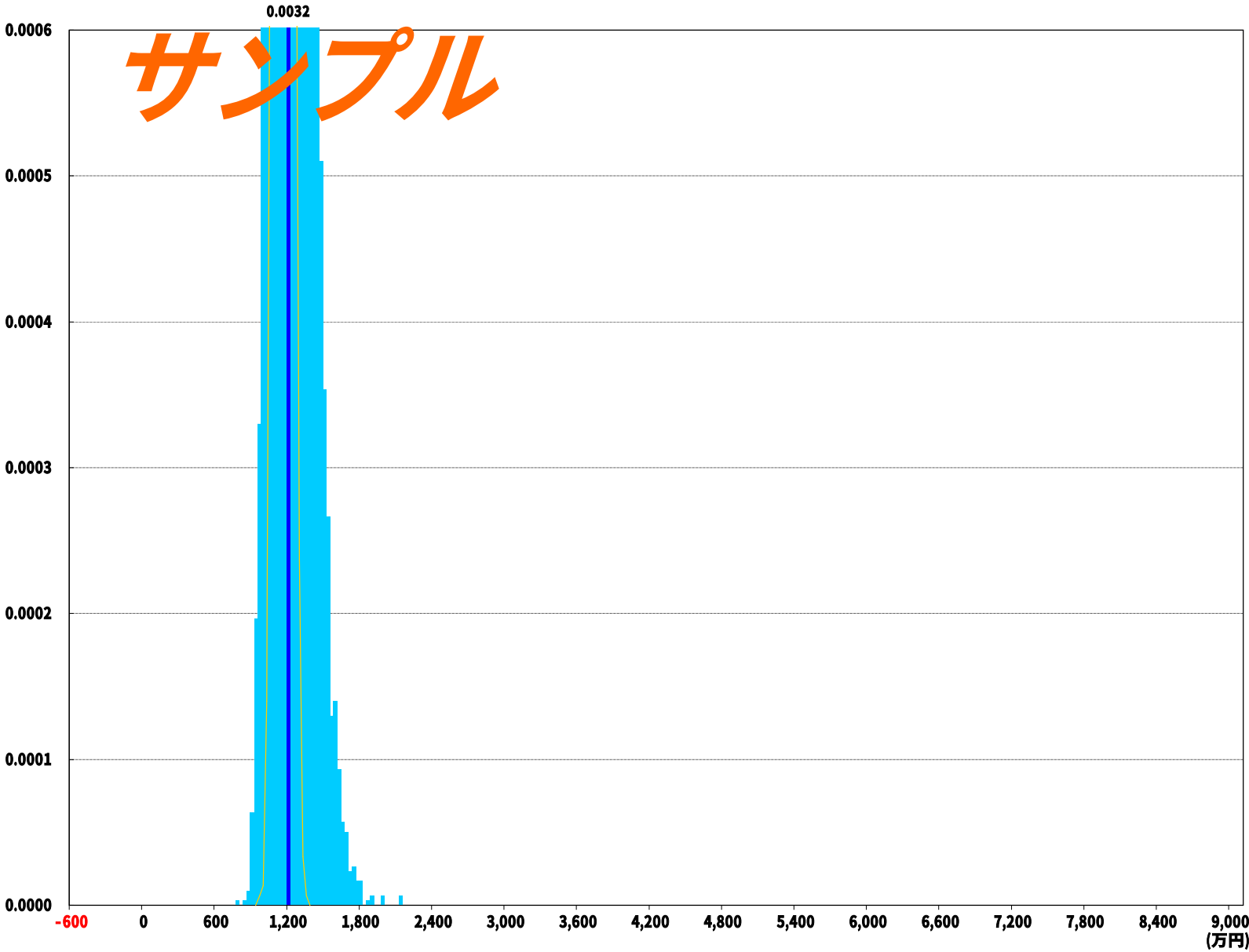


家族情報（年末時点）		
太郎様	37歳	
花子様	35歳	
一郎様	11歳	小学生
次郎様	8歳	小学生

統計情報	
平均額	1,040万円
標準偏差	111万円
下側95%バリュアットリスク	877万円
上側95%バリュアットリスク	1,238万円

注) 横軸は2011年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-2-6 2012年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-2）

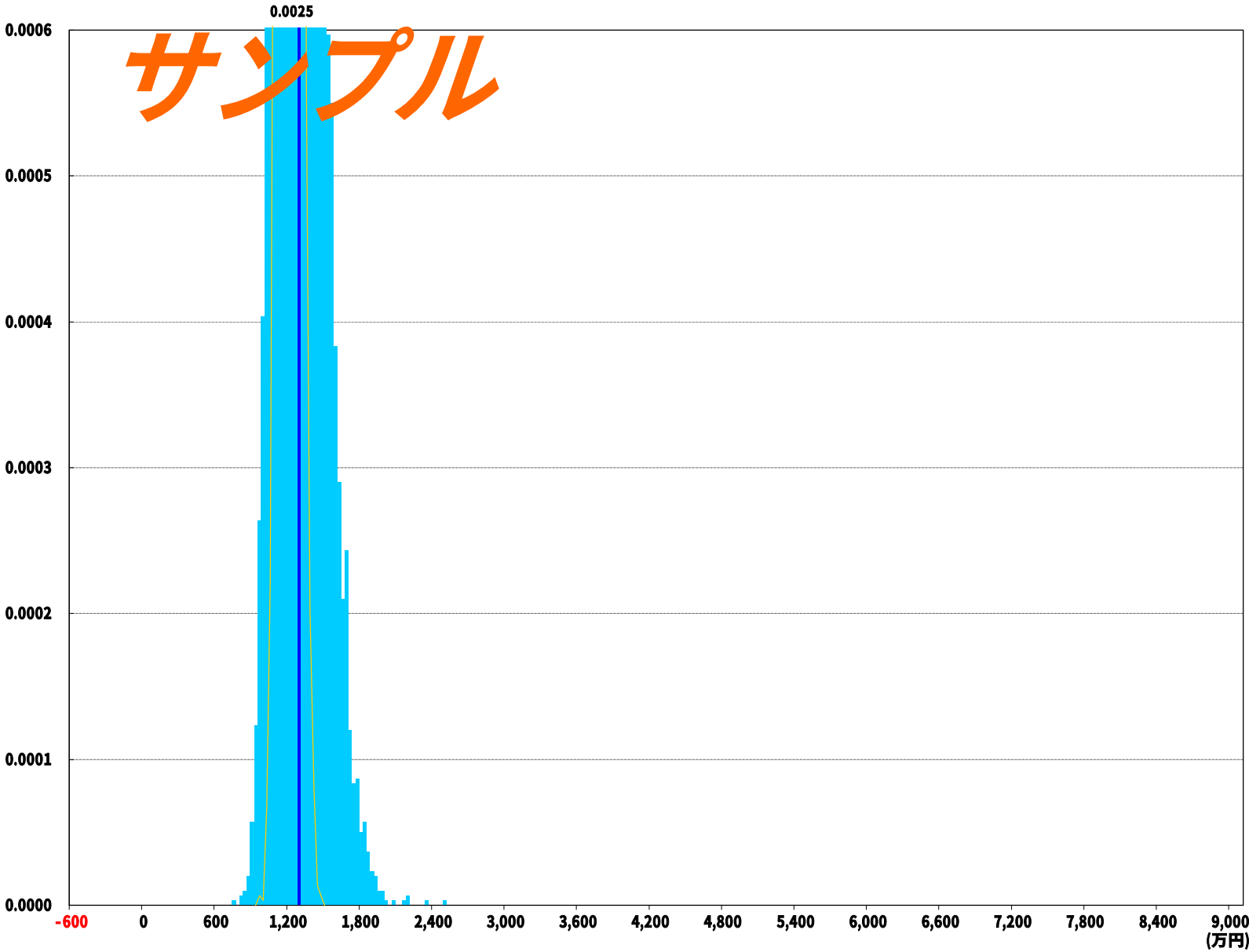


家族情報（年末時点）		
太郎様	38歳	
花子様	36歳	
一郎様	12歳	小学生
次郎様	9歳	小学生

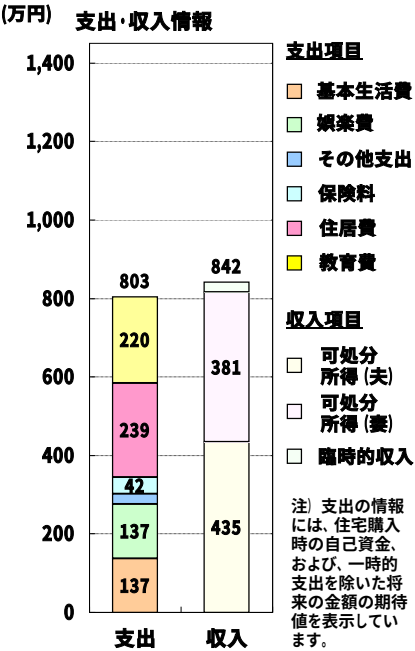
統計情報	
平均額	1,228万円
標準偏差	137万円
下側95%バリュアットリスク	1,029万円
上側95%バリュアットリスク	1,472万円

注) 横軸は2012年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-2-7 2013年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-2）



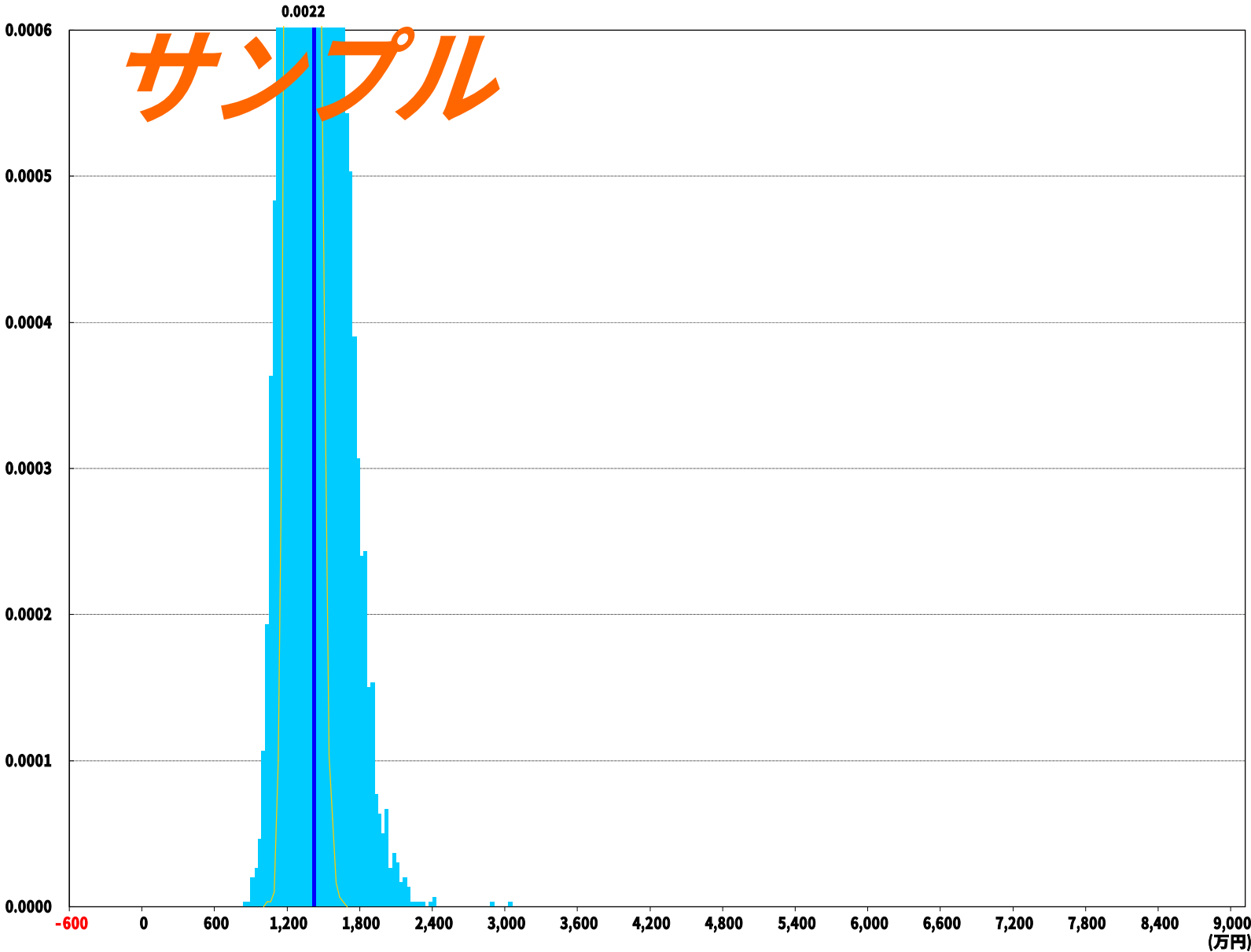
注) 横軸は2013年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。
面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。
オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



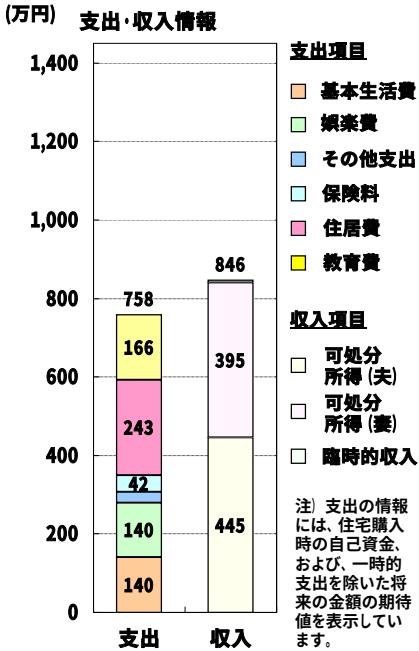
家族情報（年末時点）		
太郎様	39歳	
花子様	37歳	
一郎様	13歳	中学生
次郎様	10歳	小学生

統計情報	
平均額	1,294万円
標準偏差	166万円
下側95%バリュアットリスク	1,053万円
上側95%バリュアットリスク	1,589万円

図表7-1-2-8 2014年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-2)



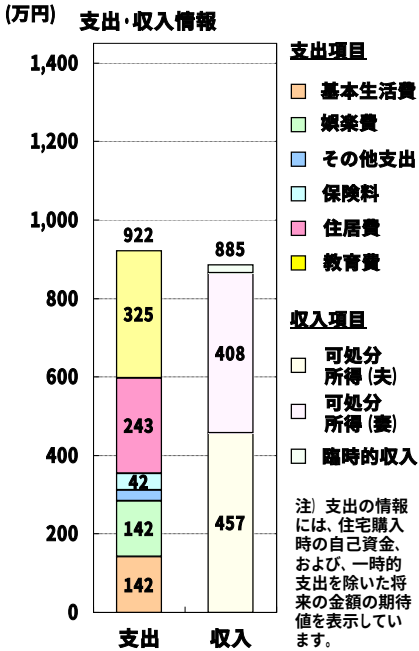
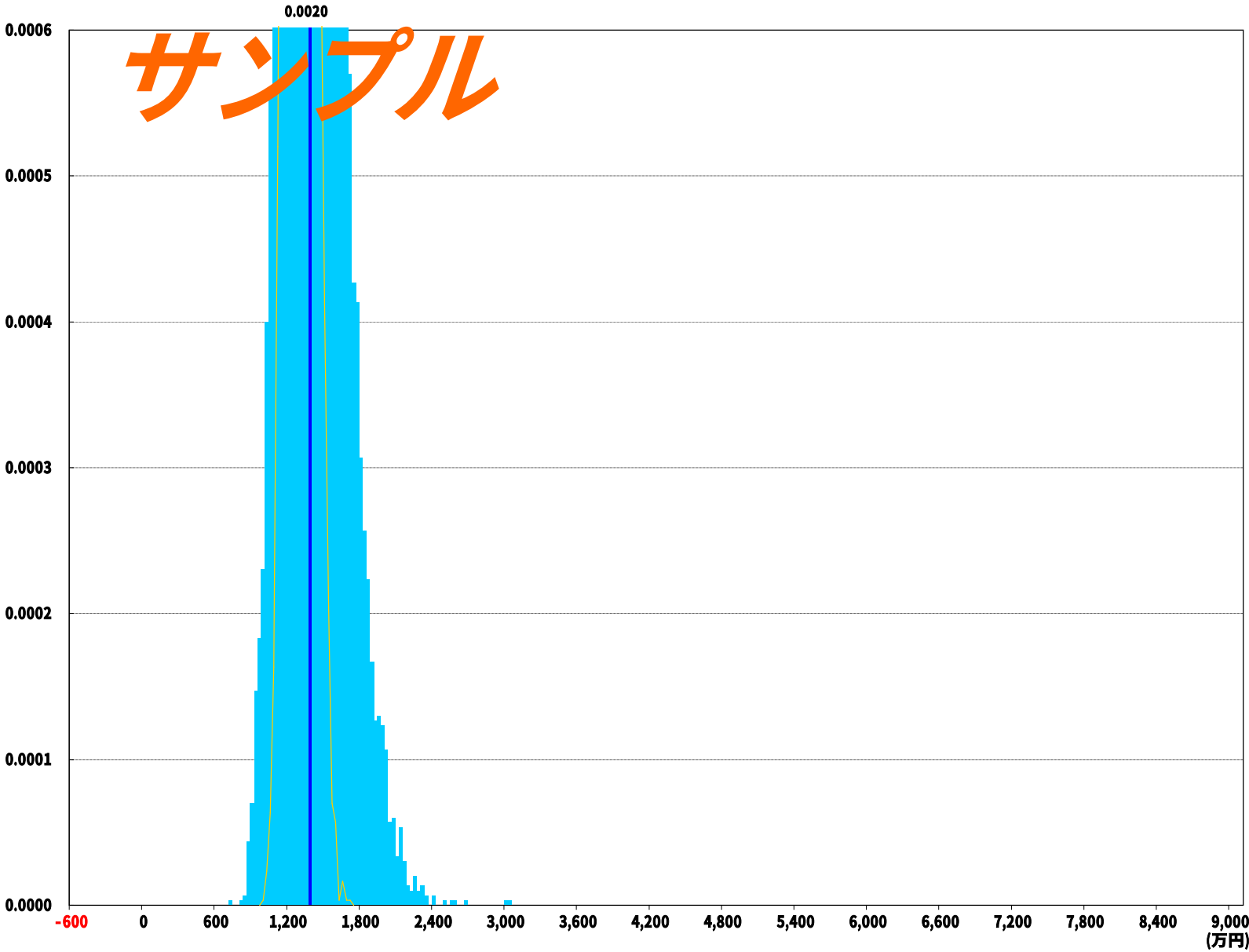
注) 横軸は2014年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報 (年末時点)		
太郎様	40歳	
花子様	38歳	
一郎様	14歳	中学生
次郎様	11歳	小学生

統計情報	
平均額	1,411万円
標準偏差	195万円
下側95%バリュアットリスク	1,129万円
上側95%バリュアットリスク	1,759万円

図表7-1-2-9 2015年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-2）



家族情報 (年末時点)

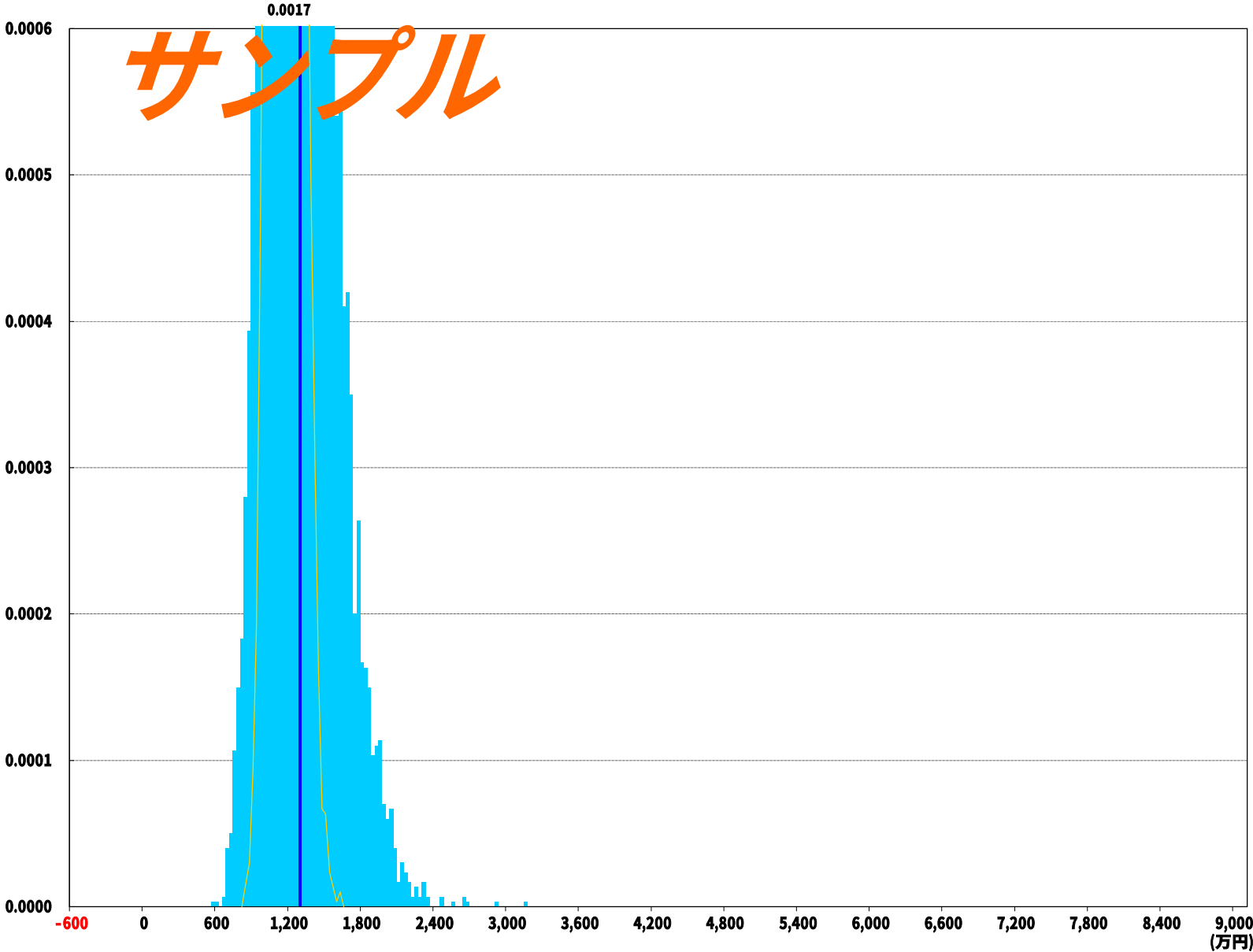
太郎様	41歳	
花子様	39歳	
一郎様	15歳	中学生
次郎様	12歳	中学生

統計情報

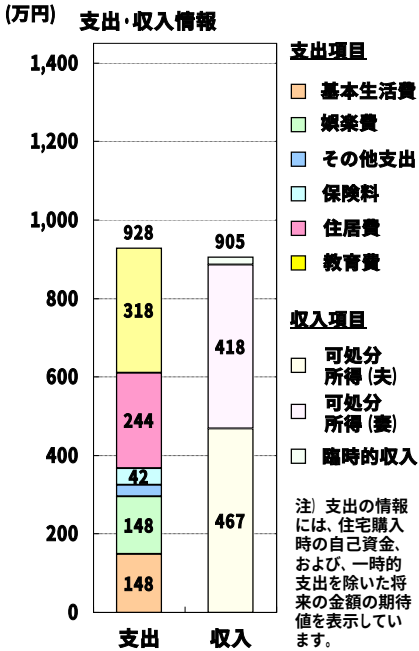
平均額	1,405万円
標準偏差	226万円
下側95%バリュアットリスク	1,081万円
上側95%バリュアットリスク	1,810万円

注) 横軸は2015年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-2-10 2016年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-2）



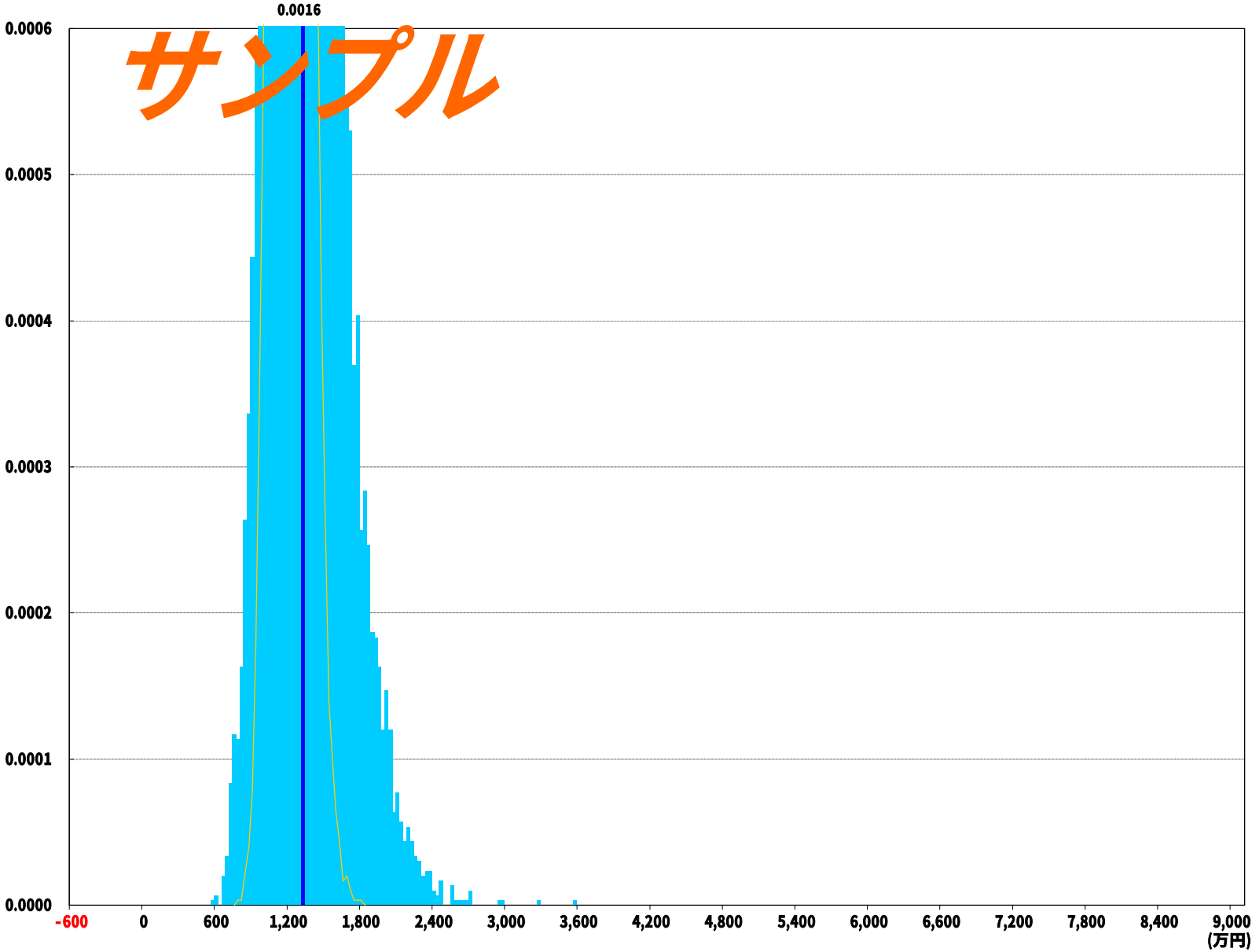
注) 横軸は2016年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



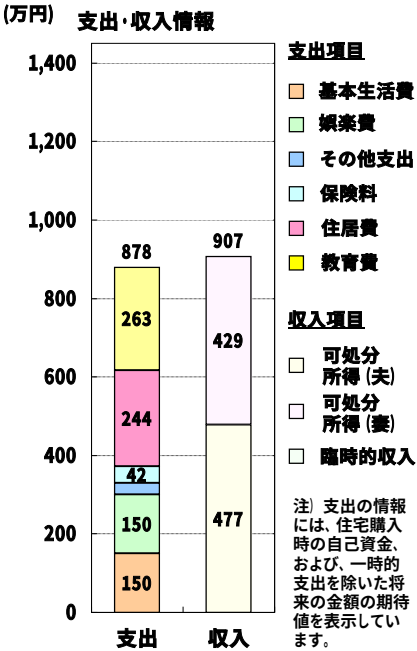
家族情報（年末時点）		
太郎様	42歳	
花子様	40歳	
一郎様	16歳	高校生
次郎様	13歳	中学生

統計情報	
平均額	1,291万円
標準偏差	254万円
下側95%バリュアットリスク	924万円
上側95%バリュアットリスク	1,741万円

図表7-1-2-11 2017年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-2）



注) 横軸は2017年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



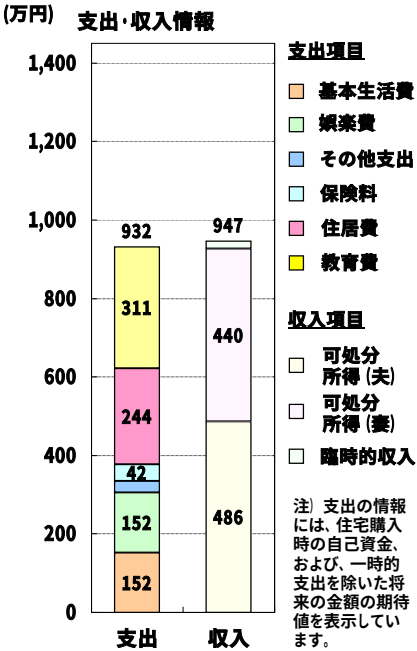
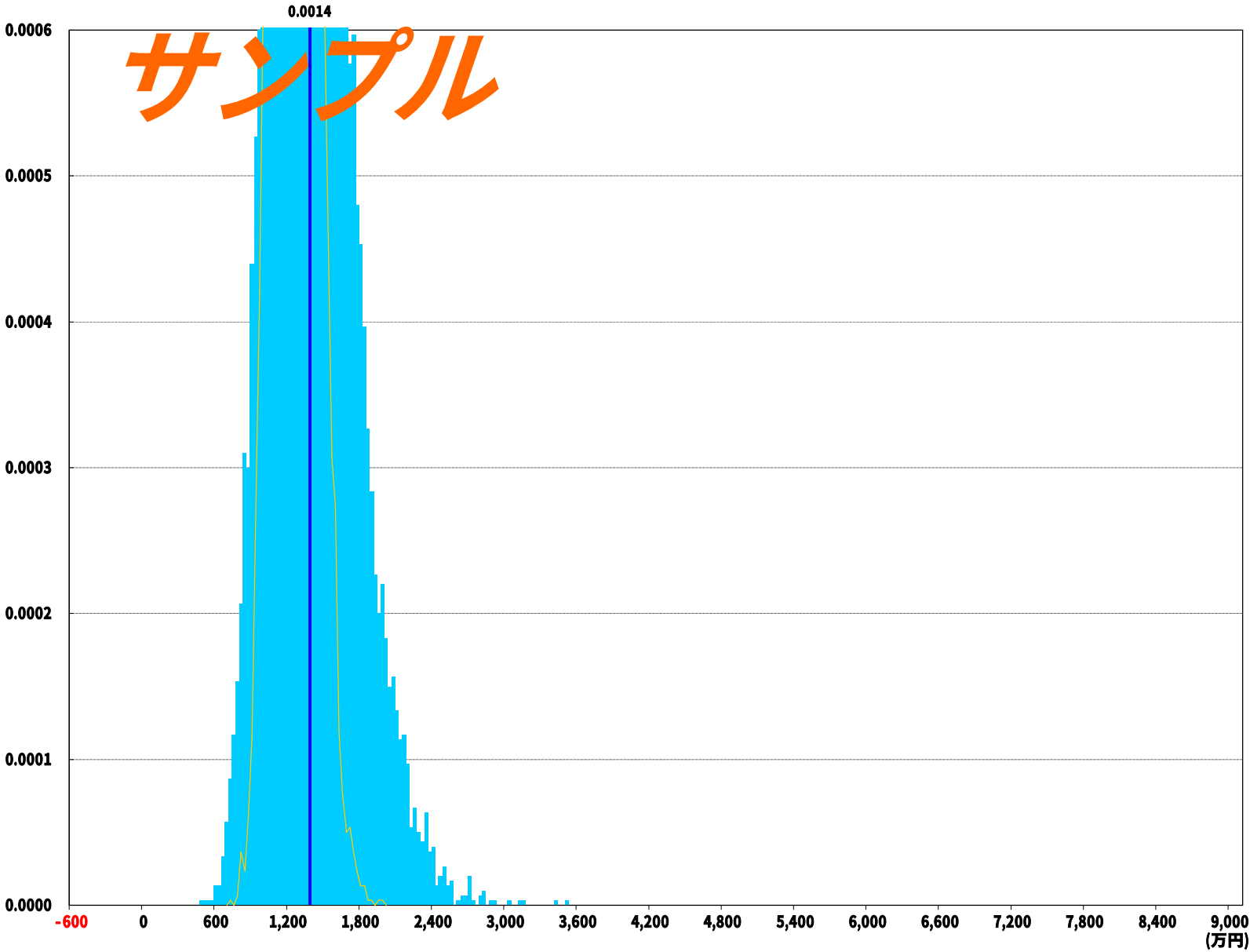
家族情報（年末時点）

太郎様	43歳	
花子様	41歳	
一郎様	17歳	高校生
次郎様	14歳	中学生

統計情報

平均額	1,347万円
標準偏差	290万円
下側95%バリュアットリスク	934万円
上側95%バリュアットリスク	1,866万円

図表7-1-2-12 2018年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-2）

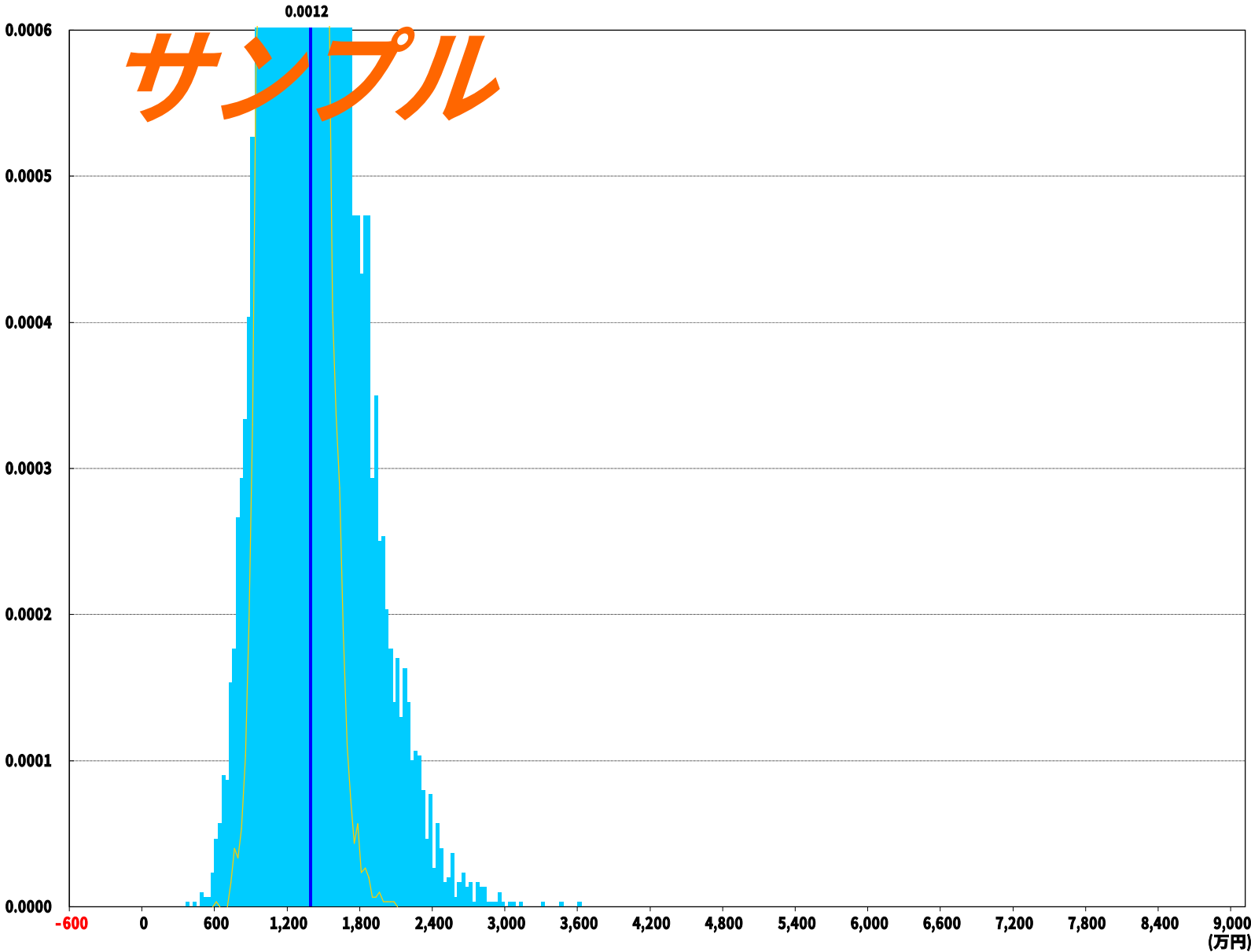


家族情報（年末時点）		
太郎様	44歳	
花子様	42歳	
一郎様	18歳	高校生
次郎様	15歳	高校生

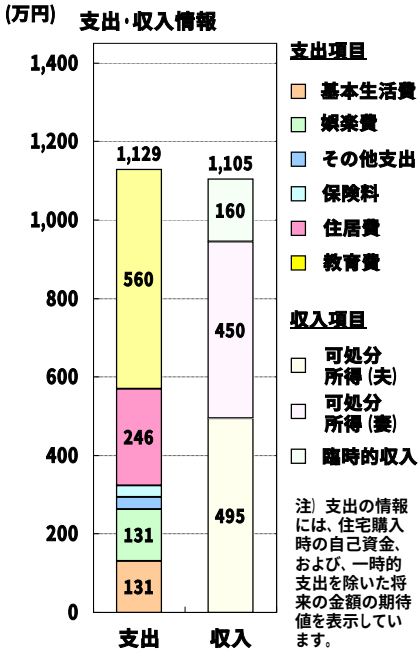
統計情報	
平均額	1,394万円
標準偏差	327万円
下側95%バリュアットリスク	925万円
上側95%バリュアットリスク	1,984万円

注) 横軸は2018年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-2-13 2019年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-2）



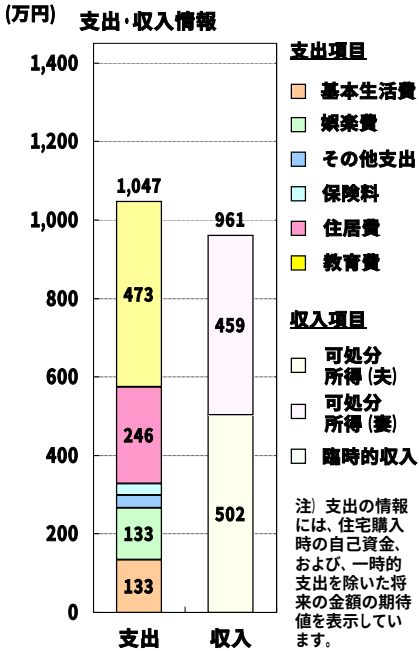
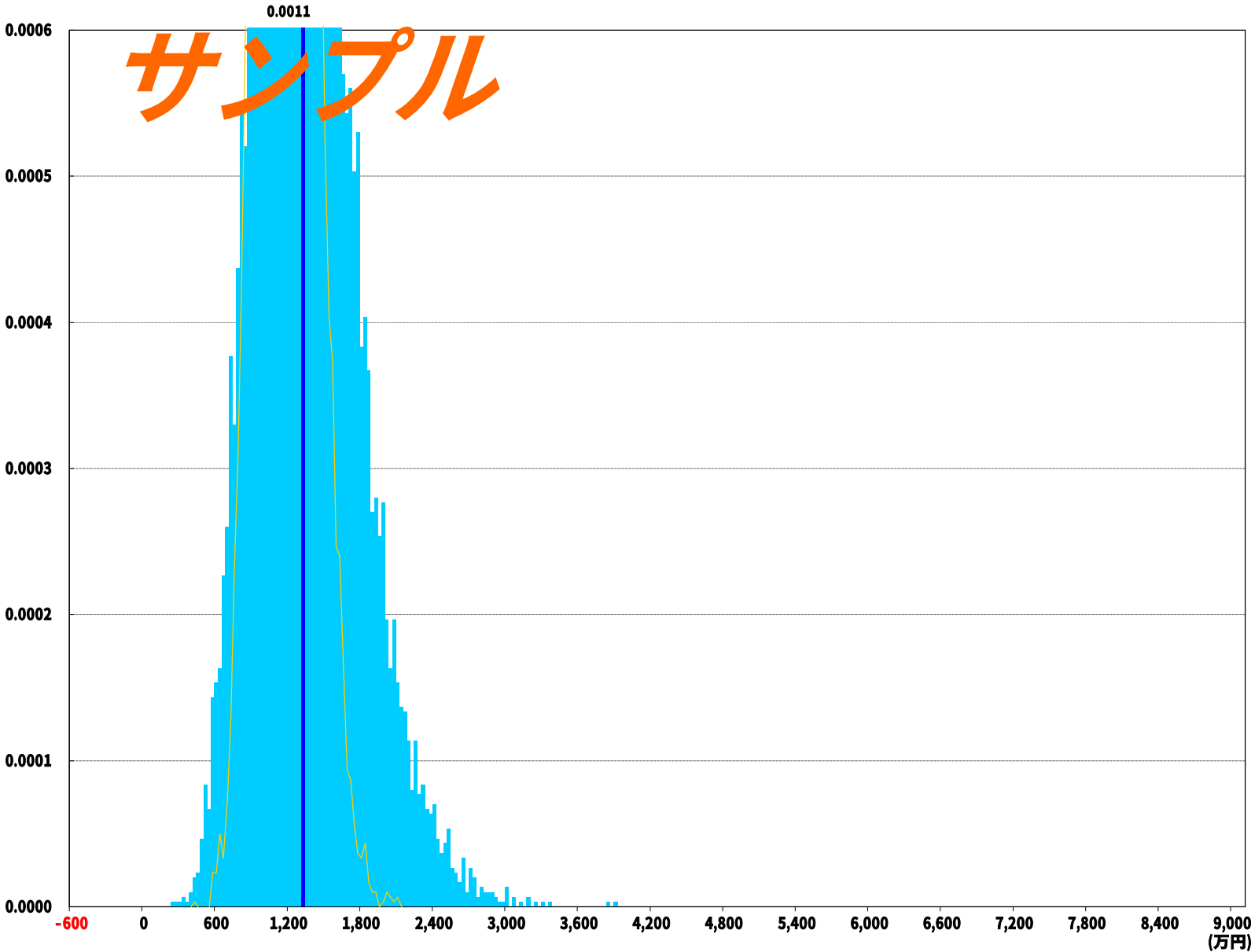
注) 横軸は2019年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	45歳	
花子様	43歳	
一郎様	19歳	大学生
次郎様	16歳	高校生

統計情報	
平均額	1,402万円
標準偏差	366万円
下側95%バリュアットリスク	878万円
上側95%バリュアットリスク	2,062万円

図表7-1-2-14 2020年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-2）

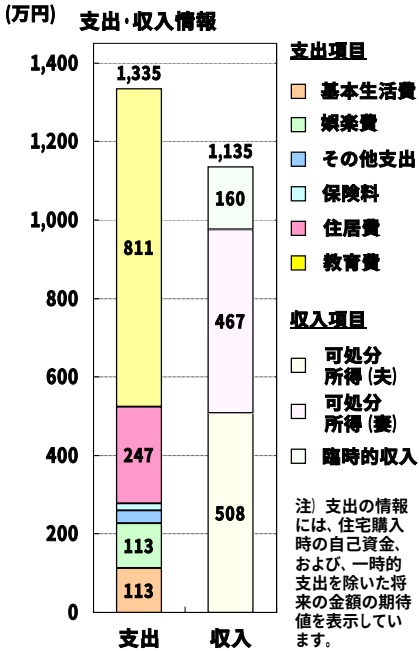
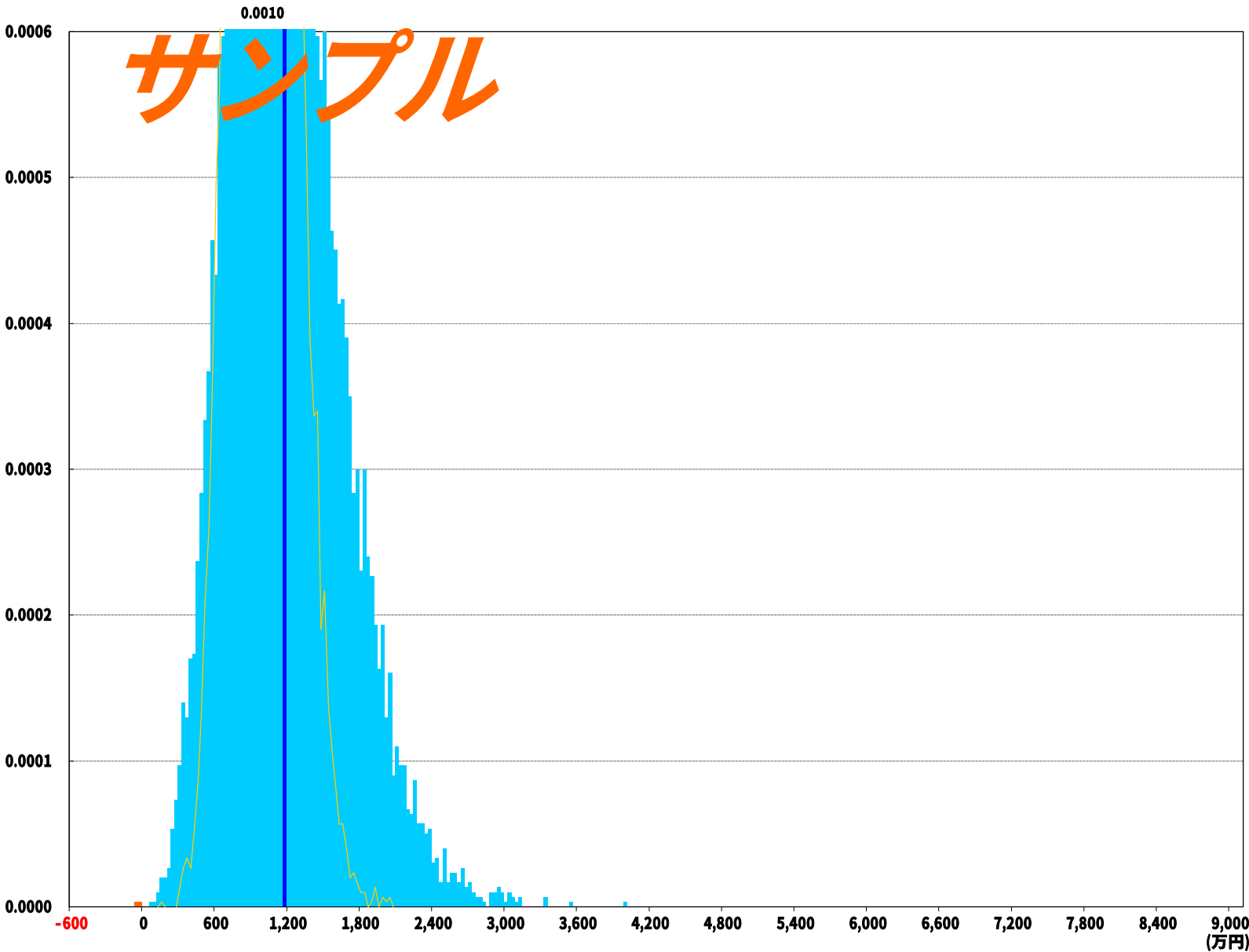


家族情報（年末時点）		
太郎様	46歳	
花子様	44歳	
一郎様	20歳	大学生
次郎様	17歳	高校生

統計情報	
平均額	1,346万円
標準偏差	409万円
下側95%バリュアットリスク	757万円
上側95%バリュアットリスク	2,080万円

注) 横軸は2020年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-2-15 2021年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-2）

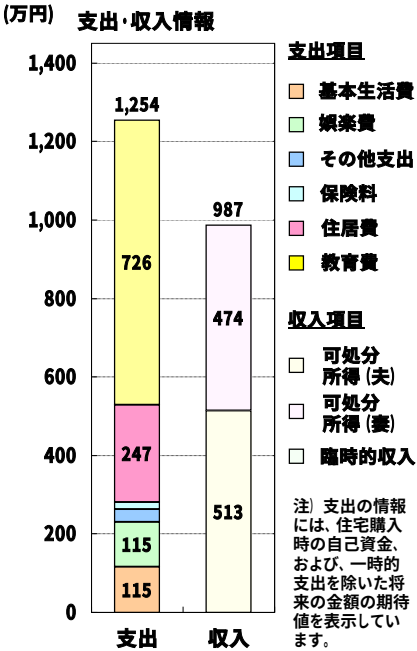
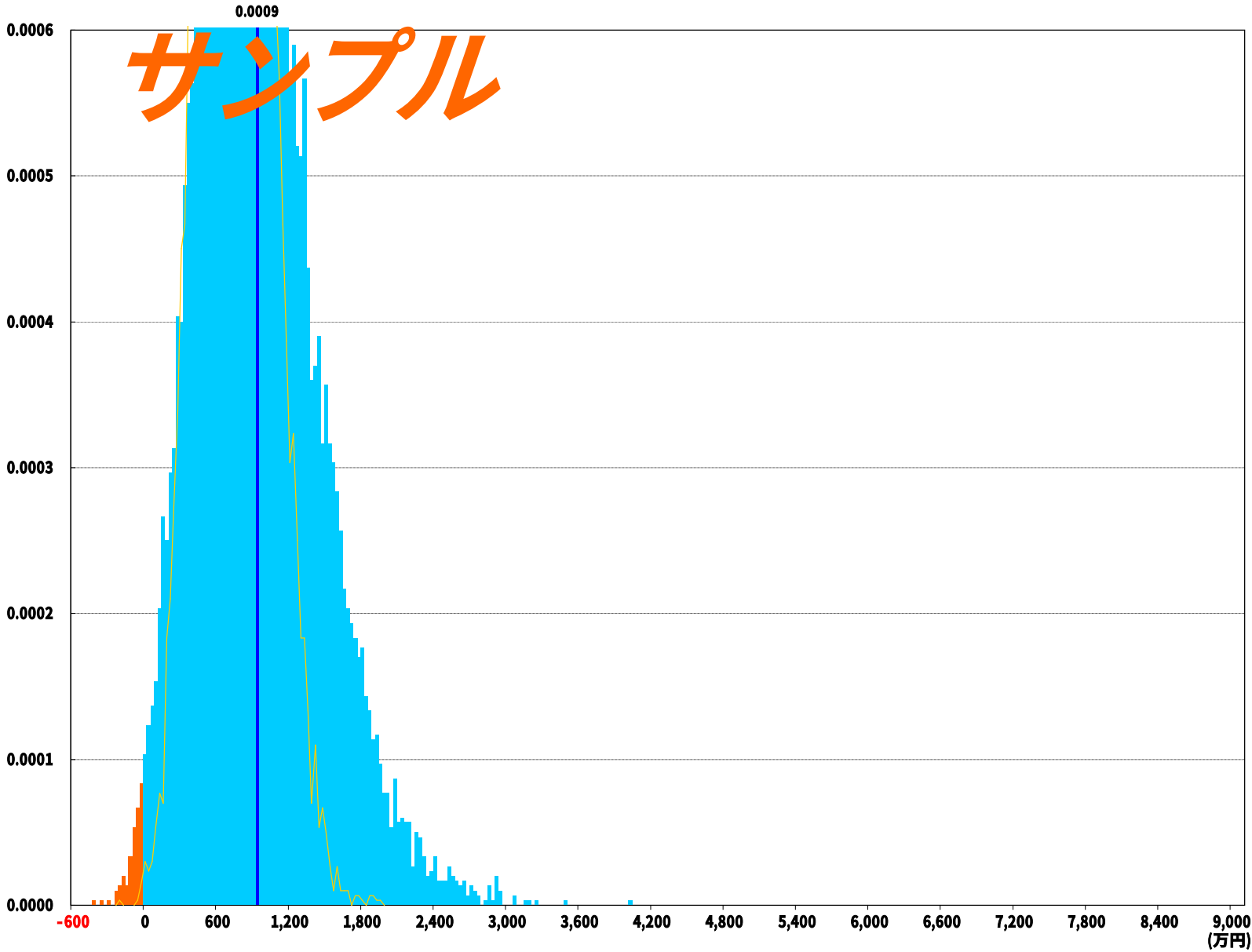


家族情報（年末時点）		
太郎様	47歳	
花子様	45歳	
一郎様	21歳	大学生
次郎様	18歳	大学生

統計情報	
平均額	1,177万円
標準偏差	449万円
下側95%バリュアットリスク	530万円
上側95%バリュアットリスク	1,982万円

注) 横軸は2021年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-2-16 2022年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-2）

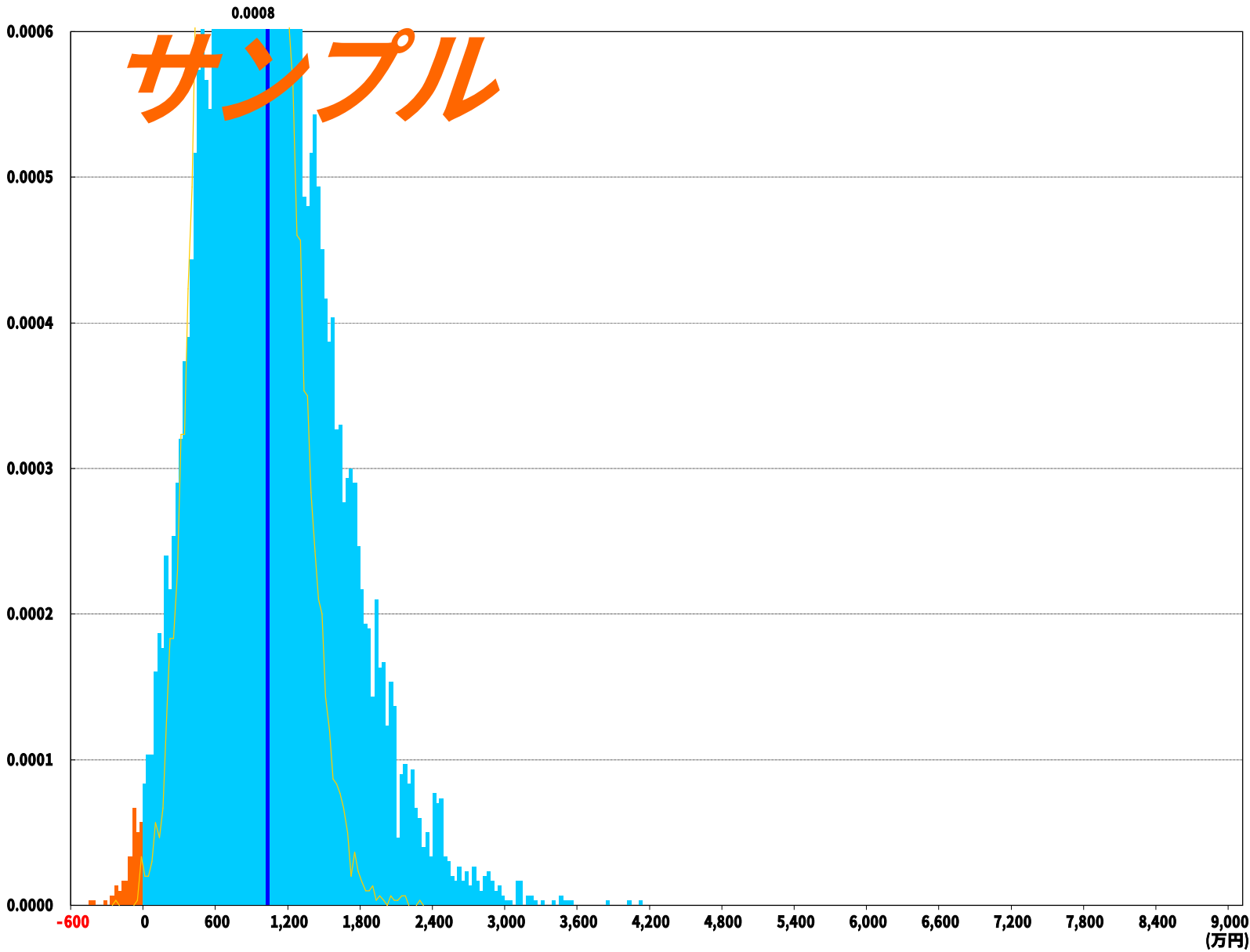


家族情報（年末時点）		
太郎様	48歳	
花子様	46歳	
一郎様	22歳	大学生
次郎様	19歳	大学生

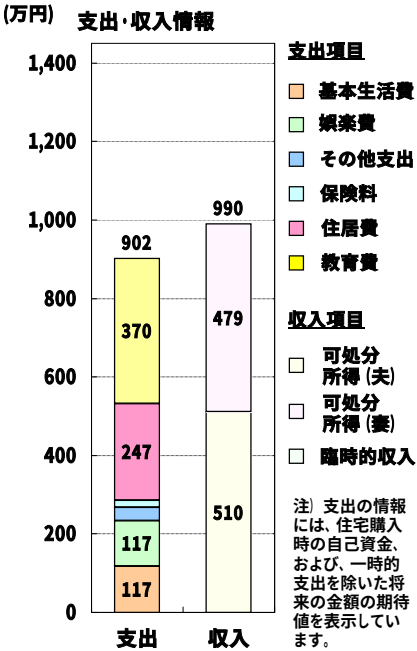
統計情報	
平均額	937万円
標準偏差	494万円
下側95%バリュアットリスク	223万円
上側95%バリュアットリスク	1,821万円

注) 横軸は2022年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-2-17 2023年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-2)



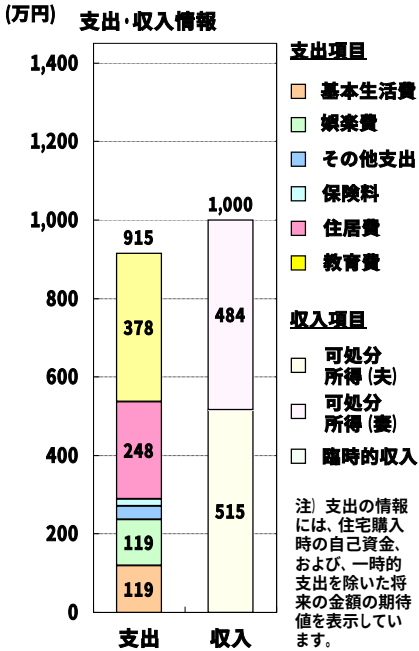
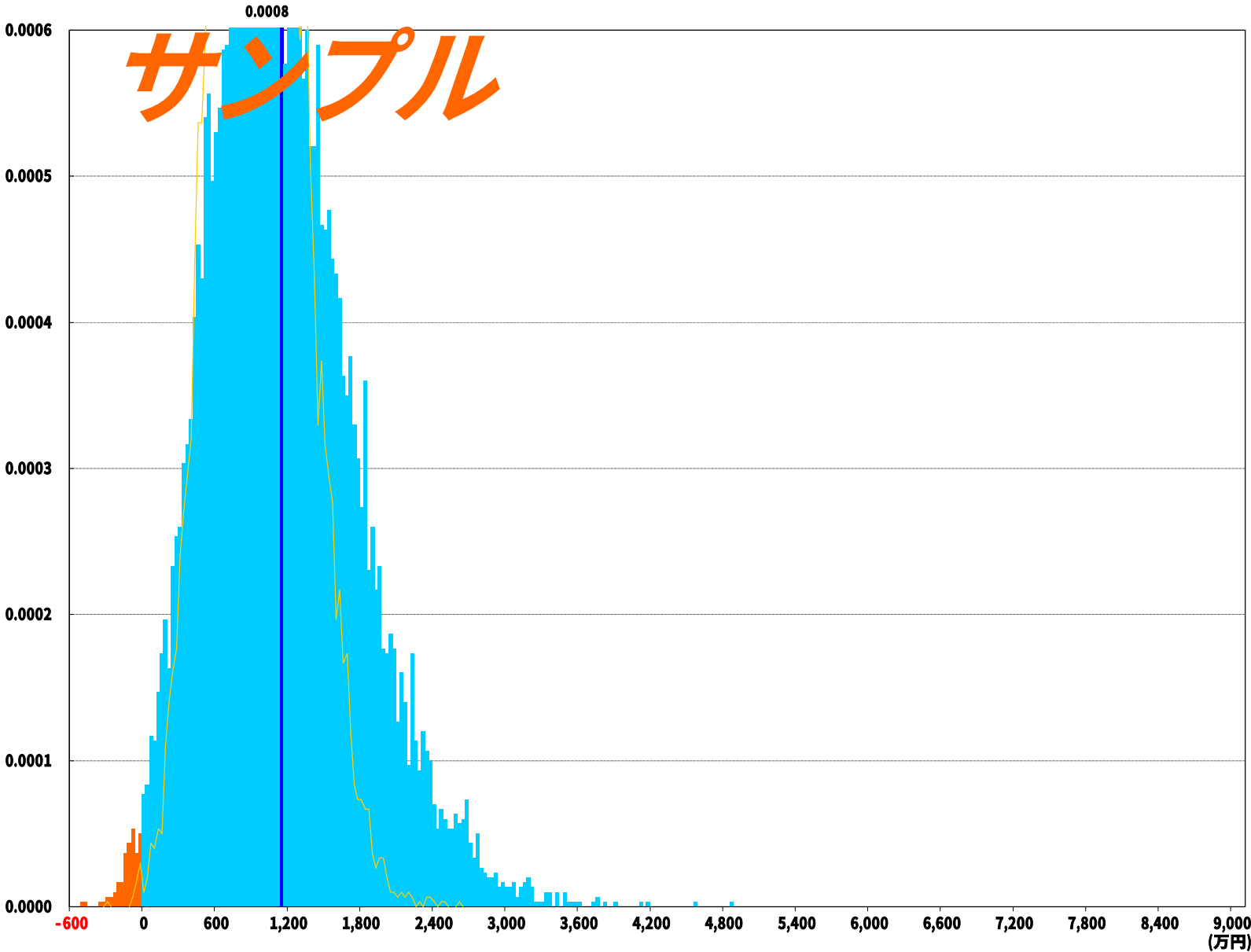
注) 横軸は2023年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報 (年末時点)		
太郎様	49歳	
花子様	47歳	
一郎様	23歳	
次郎様	20歳	大学生

統計情報	
平均額	1,046万円
標準偏差	546万円
下側95%バリュアットリスク	254万円
上側95%バリュアットリスク	2,020万円

図表7-1-2-18 2024年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-2）

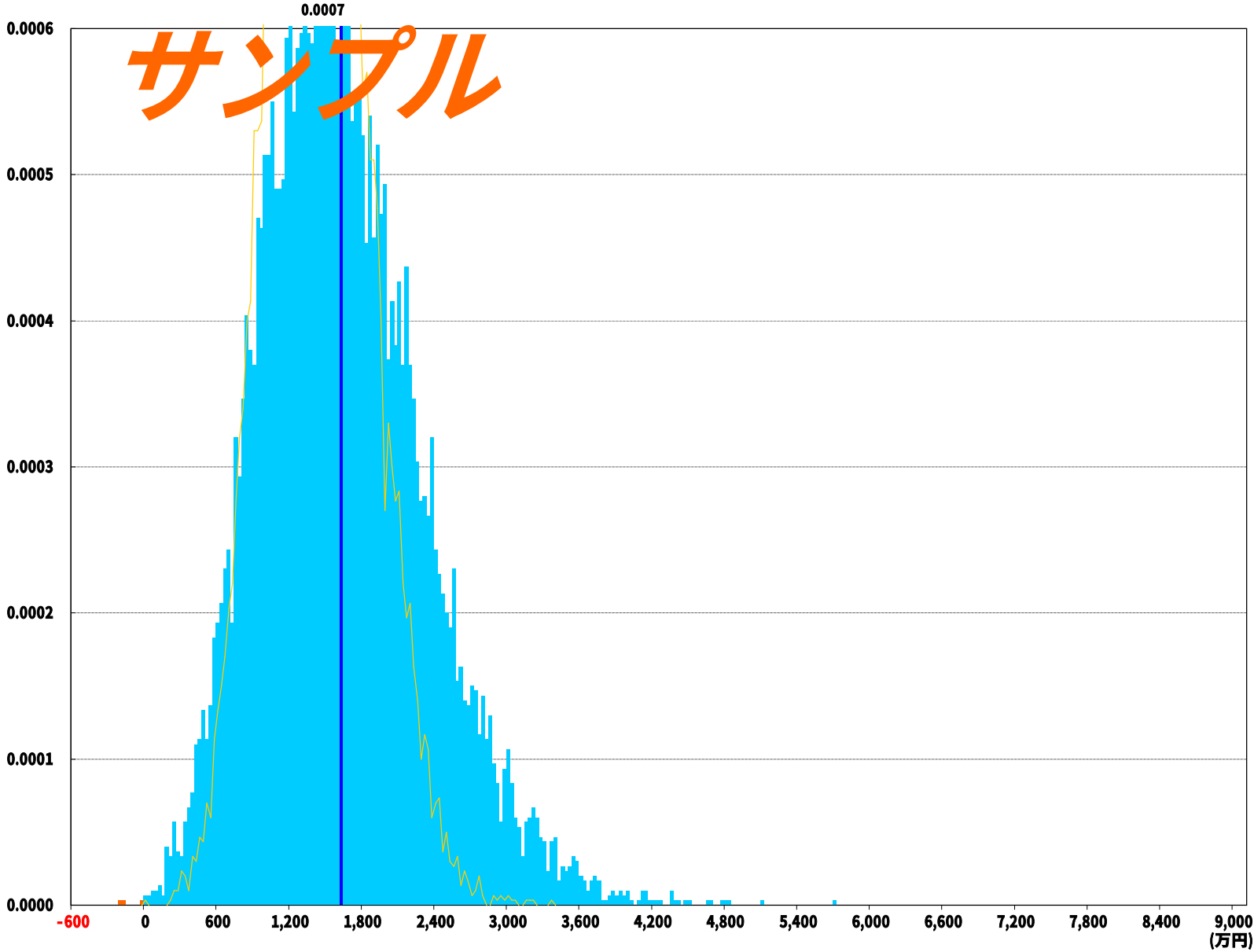


家族情報（年末時点）		
太郎様	50歳	
花子様	48歳	
一郎様	24歳	
次郎様	21歳	大学生

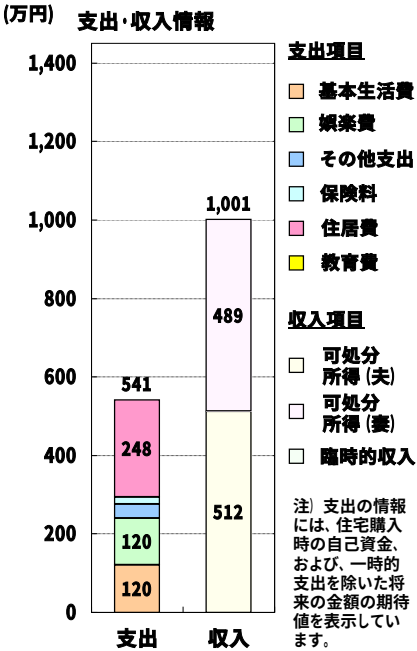
統計情報	
平均額	1,155万円
標準偏差	602万円
下側95%バリュアットリスク	279万円
上側95%バリュアットリスク	2,242万円

注) 横軸は2024年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-2-19 2025年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-2）



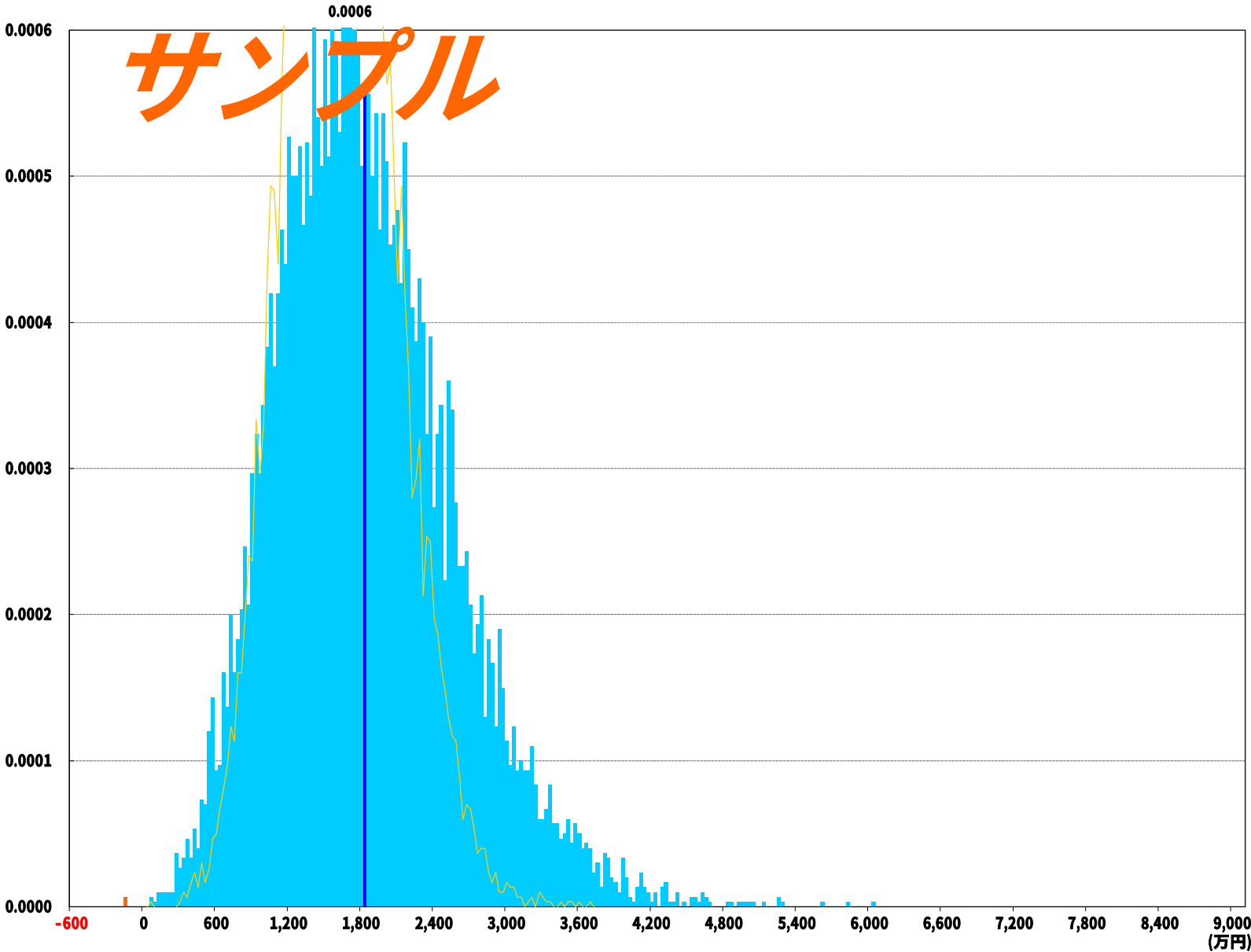
注) 横軸は2025年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



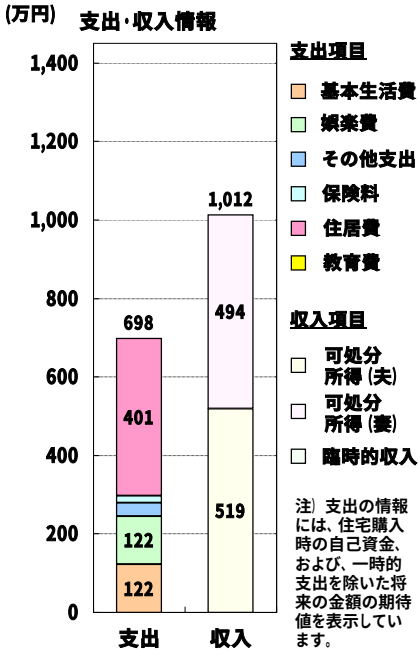
家族情報（年末時点）		
太郎様	51歳	
花子様	49歳	
一郎様	25歳	
次郎様	22歳	

統計情報	
平均額	1,640万円
標準偏差	670万円
下側95%バリュアットリスク	662万円
上側95%バリュアットリスク	2,844万円

図表7-1-2-20 2026年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-2）



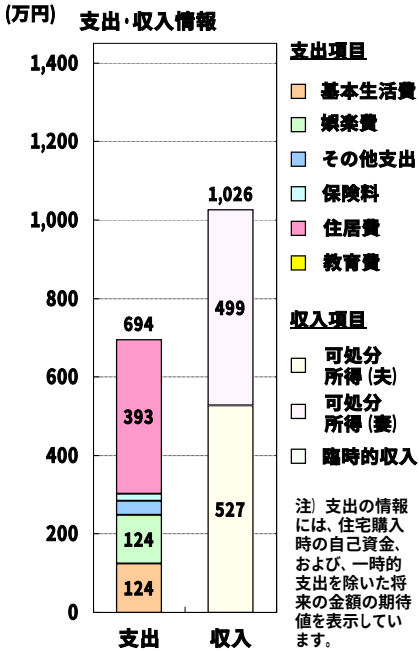
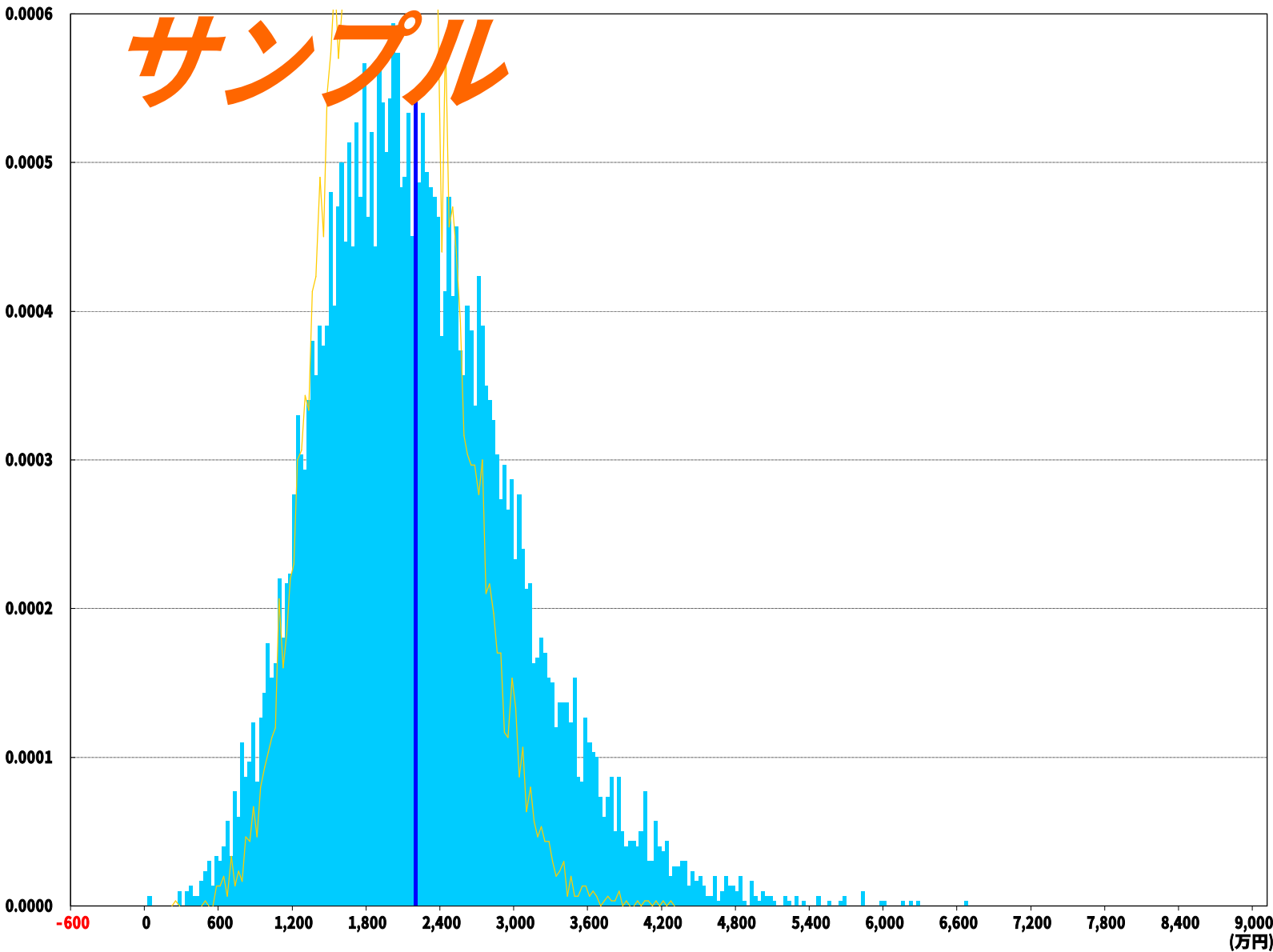
注) 横軸は2026年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	52歳	
花子様	50歳	
一郎様	26歳	
次郎様	23歳	

統計情報	
平均額	1,844万円
標準偏差	724万円
下側95%バリュアットリスク	793万円
上側95%バリュアットリスク	3,144万円

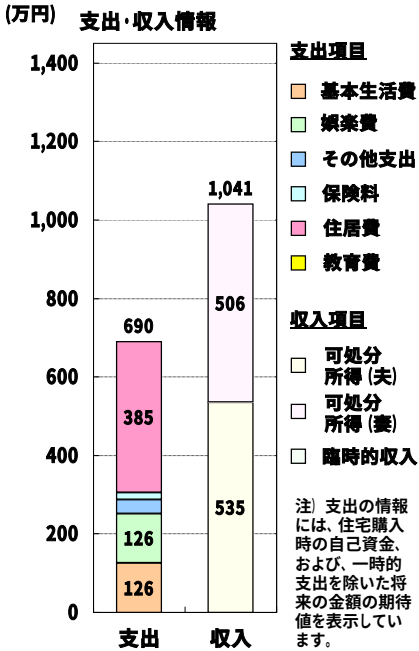
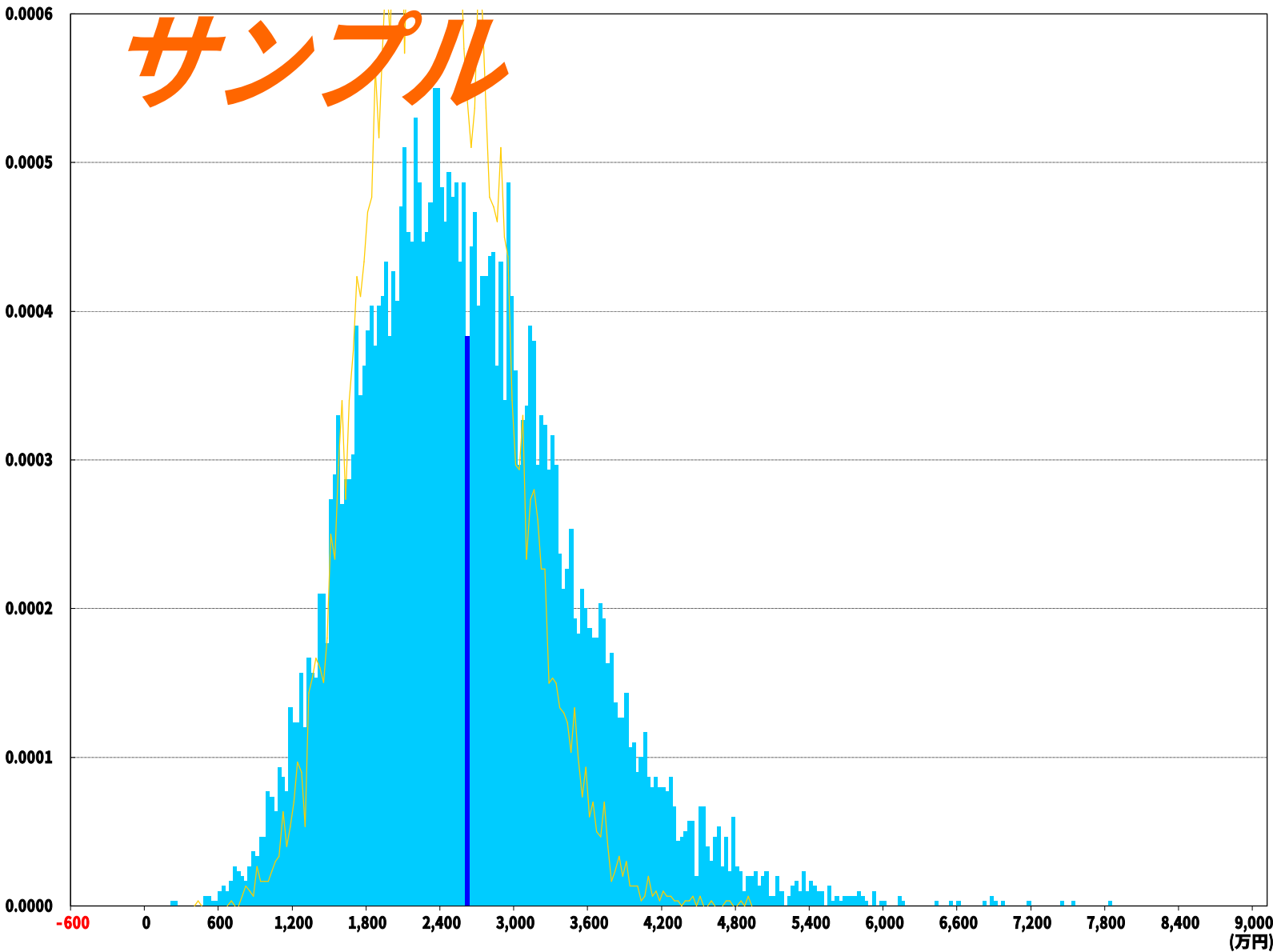
図表7-1-2-21 2027年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-2)



家族情報 (年末時点)		
太郎様	53歳	
花子様	51歳	
一郎様	27歳	
次郎様	24歳	

統計情報	
平均額	2,216万円
標準偏差	792万円
下側95%バリュアットリスク	1,068万円
上側95%バリュアットリスク	3,635万円

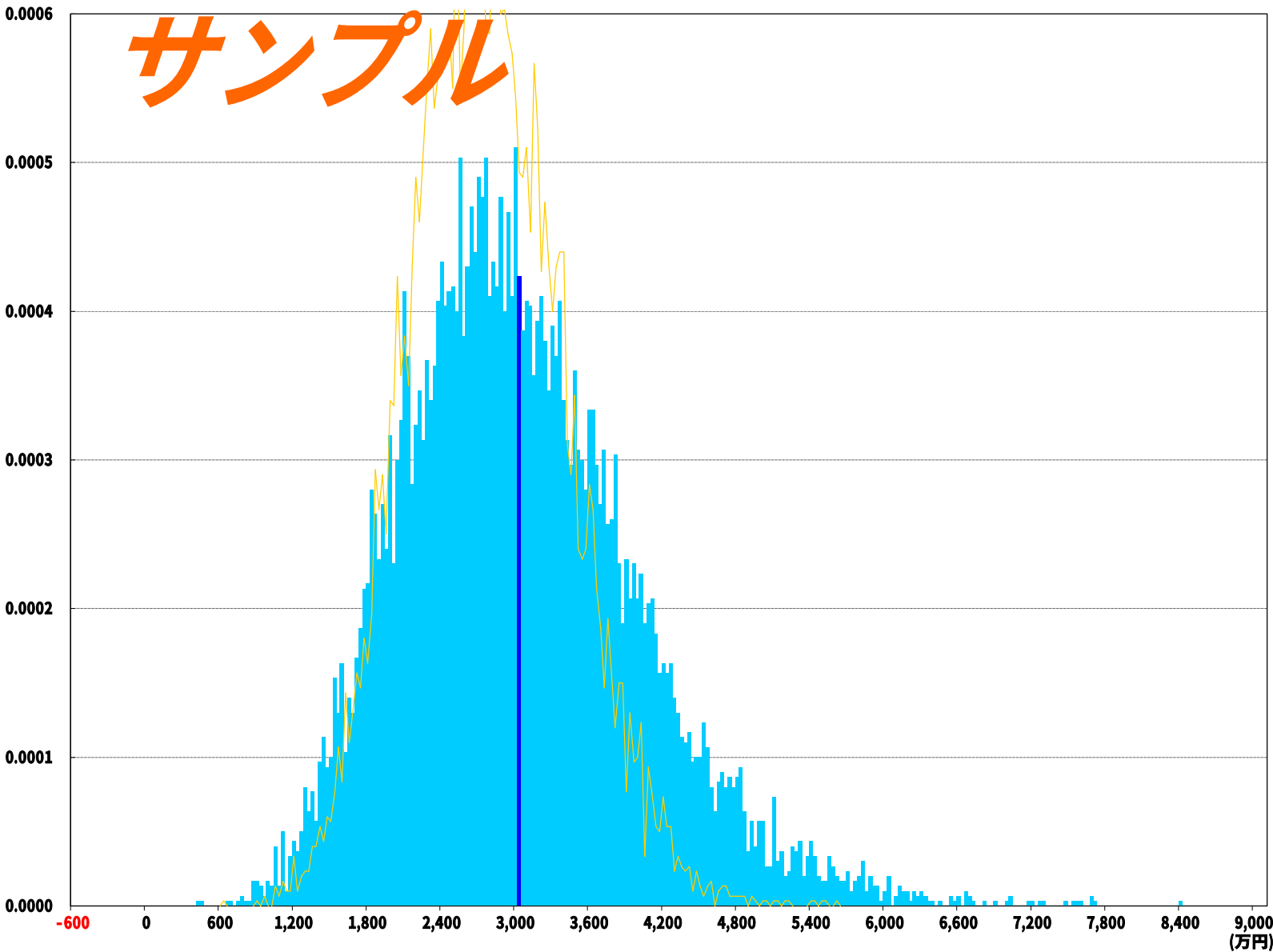
図表7-1-2-22 2028年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-2）



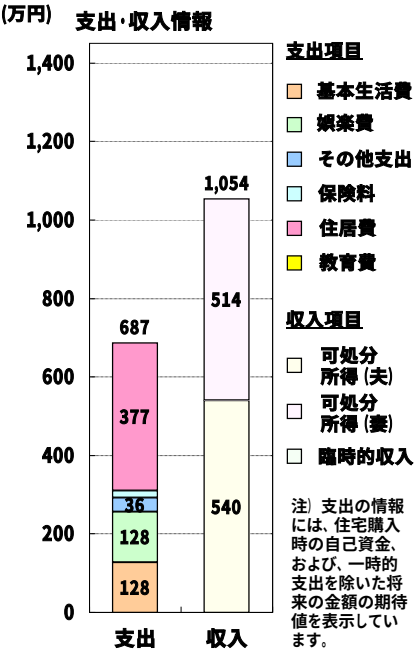
家族情報（年末時点）		
太郎様	54歳	
花子様	52歳	
一郎様	28歳	
次郎様	25歳	

統計情報	
平均額	2,613万円
標準偏差	868万円
下側95%バリュアットリスク	1,354万円
上側95%バリュアットリスク	4,153万円

図表7-1-2-23 2029年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-2）



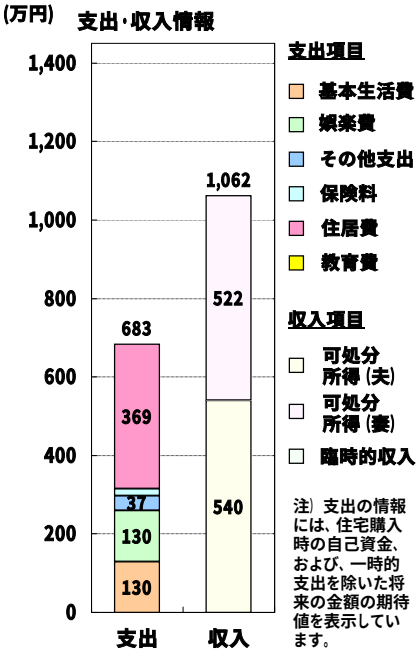
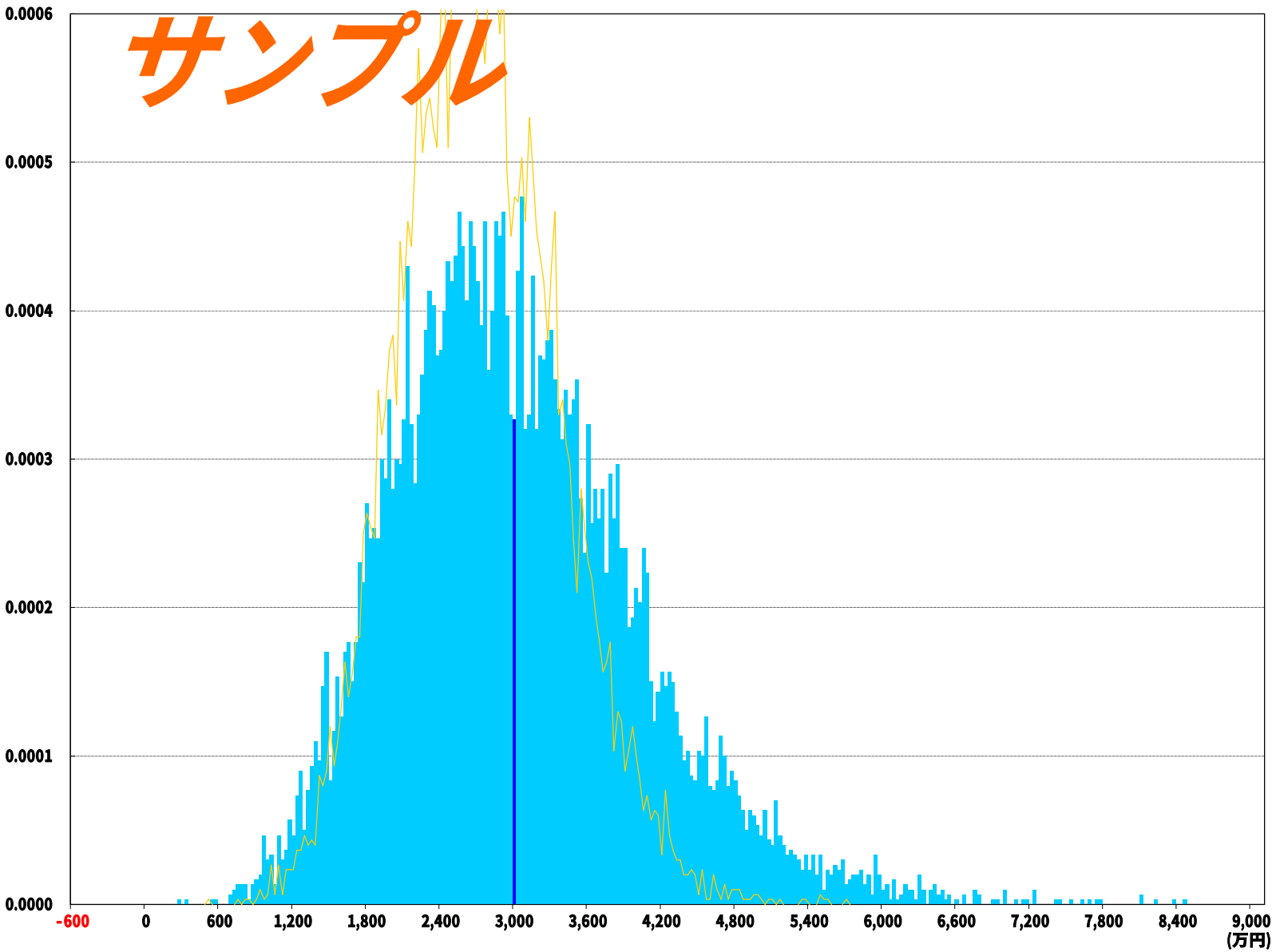
注) 横軸は2029年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	55歳	
花子様	53歳	
一郎様	29歳	
次郎様	26歳	

統計情報	
平均額	3,042万円
標準偏差	952万円
下側95%バリュアットリスク	1,660万円
上側95%バリュアットリスク	4,745万円

図表7-1-2-24 2030年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-2）



家族情報（年末時点）

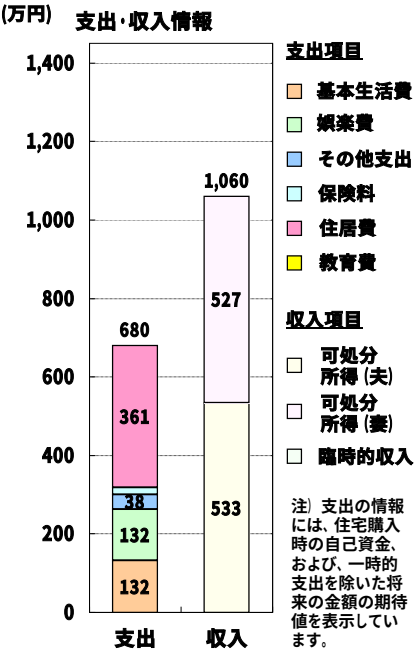
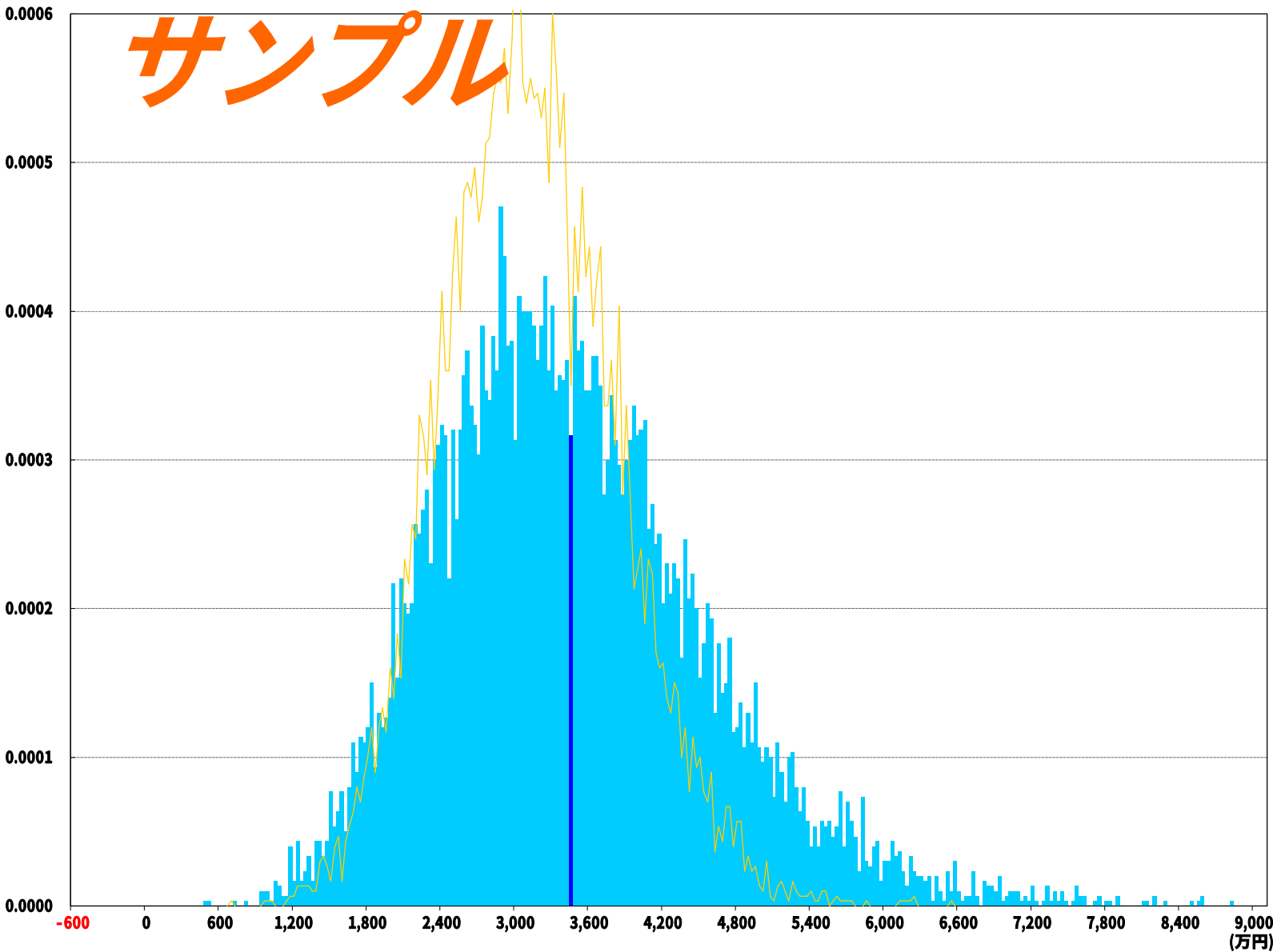
太郎様	56歳	
花子様	54歳	
一郎様	30歳	
次郎様	27歳	

統計情報

平均額	3,022万円
標準偏差	1,003万円
下側95%バリュアットリスク	1,579万円
上側95%バリュアットリスク	4,810万円

注) 横軸は2030年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-2-25 2031年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-2）

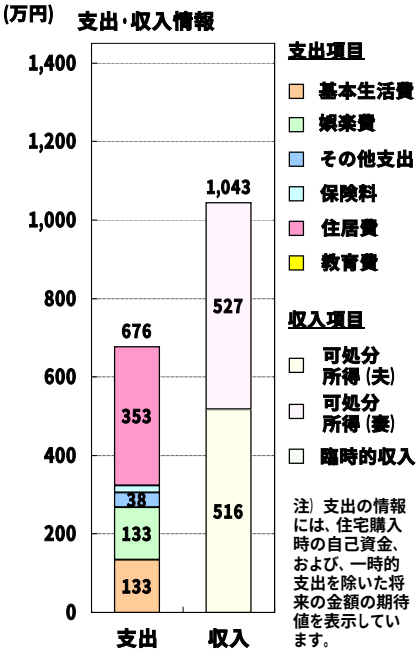
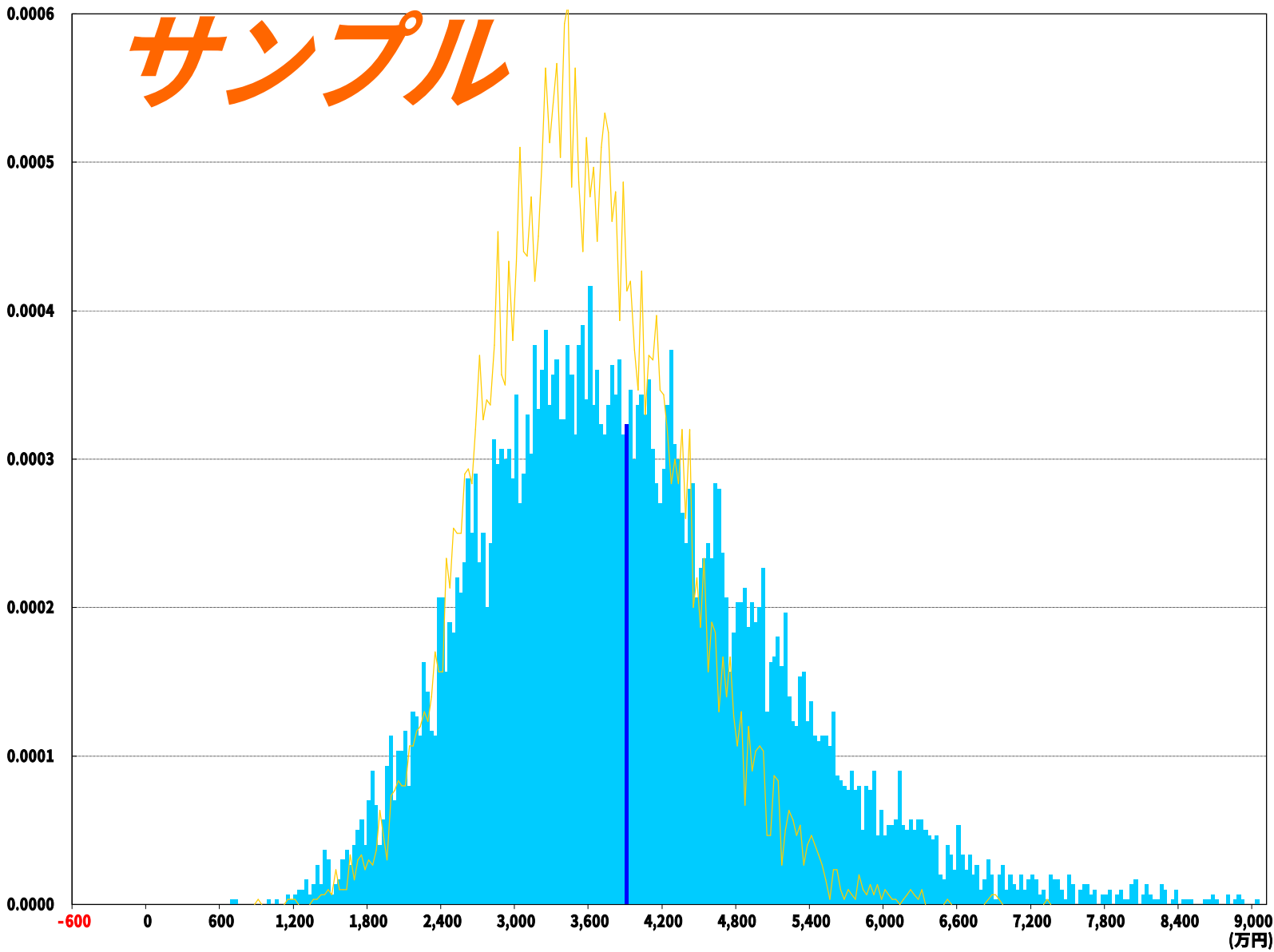


家族情報（年末時点）		
太郎様	57歳	
花子様	55歳	
一郎様	31歳	
次郎様	28歳	

統計情報	
平均額	3,470万円
標準偏差	1,098万円
下側95%バリュアットリスク	1,898万円
上側95%バリュアットリスク	5,445万円

注) 横軸は2031年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-2-26 2032年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-2)

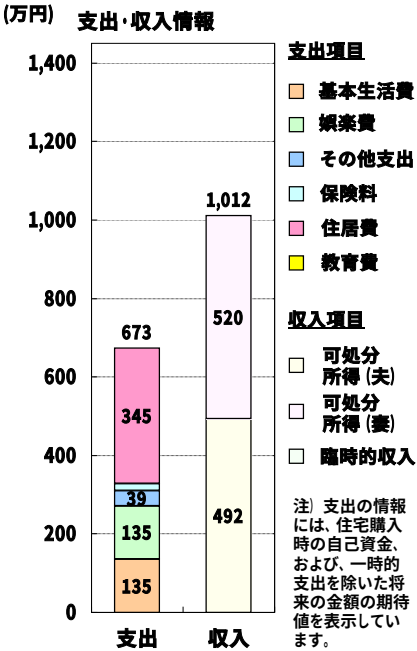
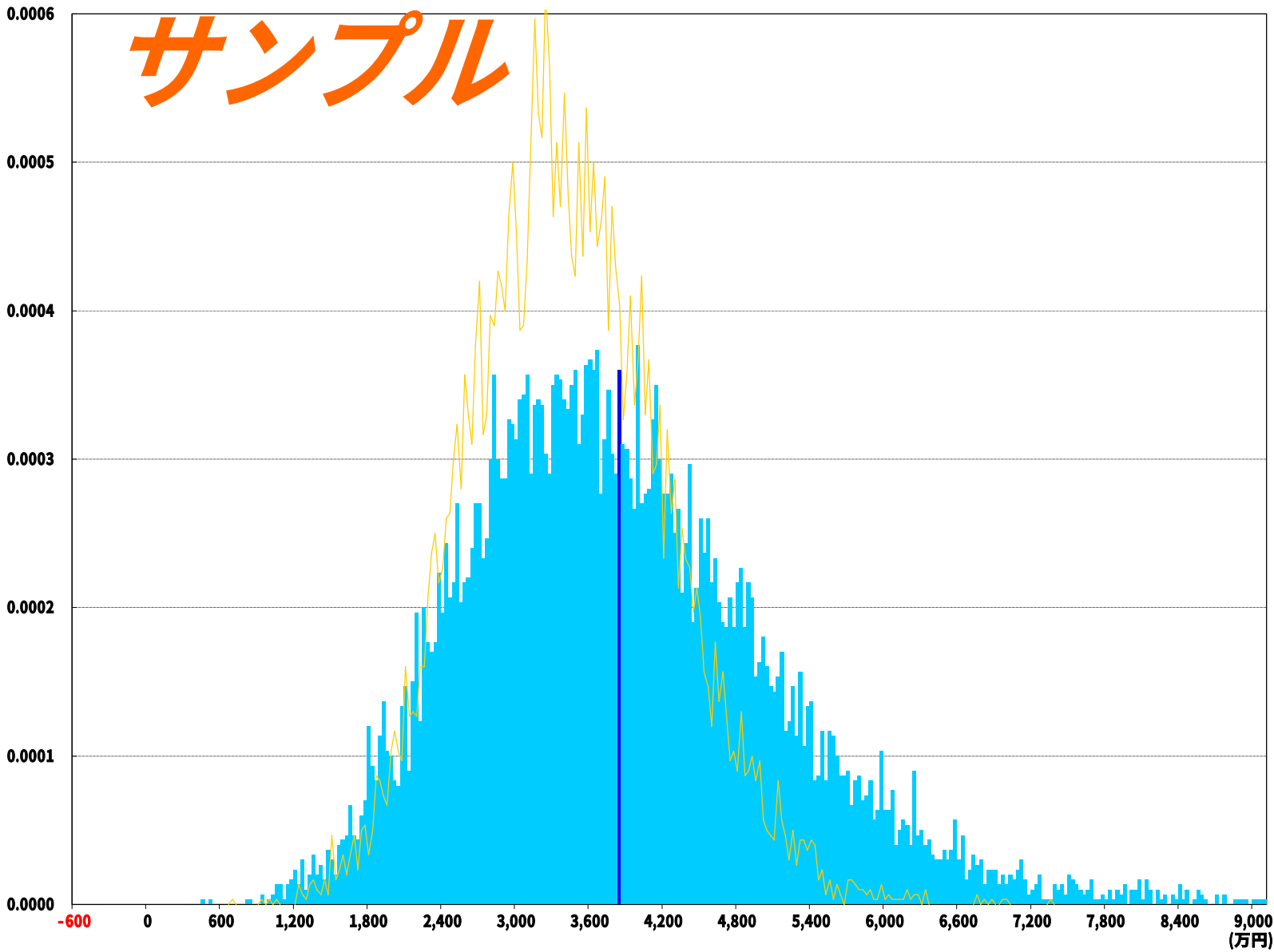


家族情報 (年末時点)		
太郎様	58歳	
花子様	56歳	
一郎様	32歳	
次郎様	29歳	

統計情報	
平均額	3,917万円
標準偏差	1,201万円
下側95%バリュアットリスク	2,196万円
上側95%バリュアットリスク	6,077万円

注) 横軸は2032年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-2-27 2033年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-2)

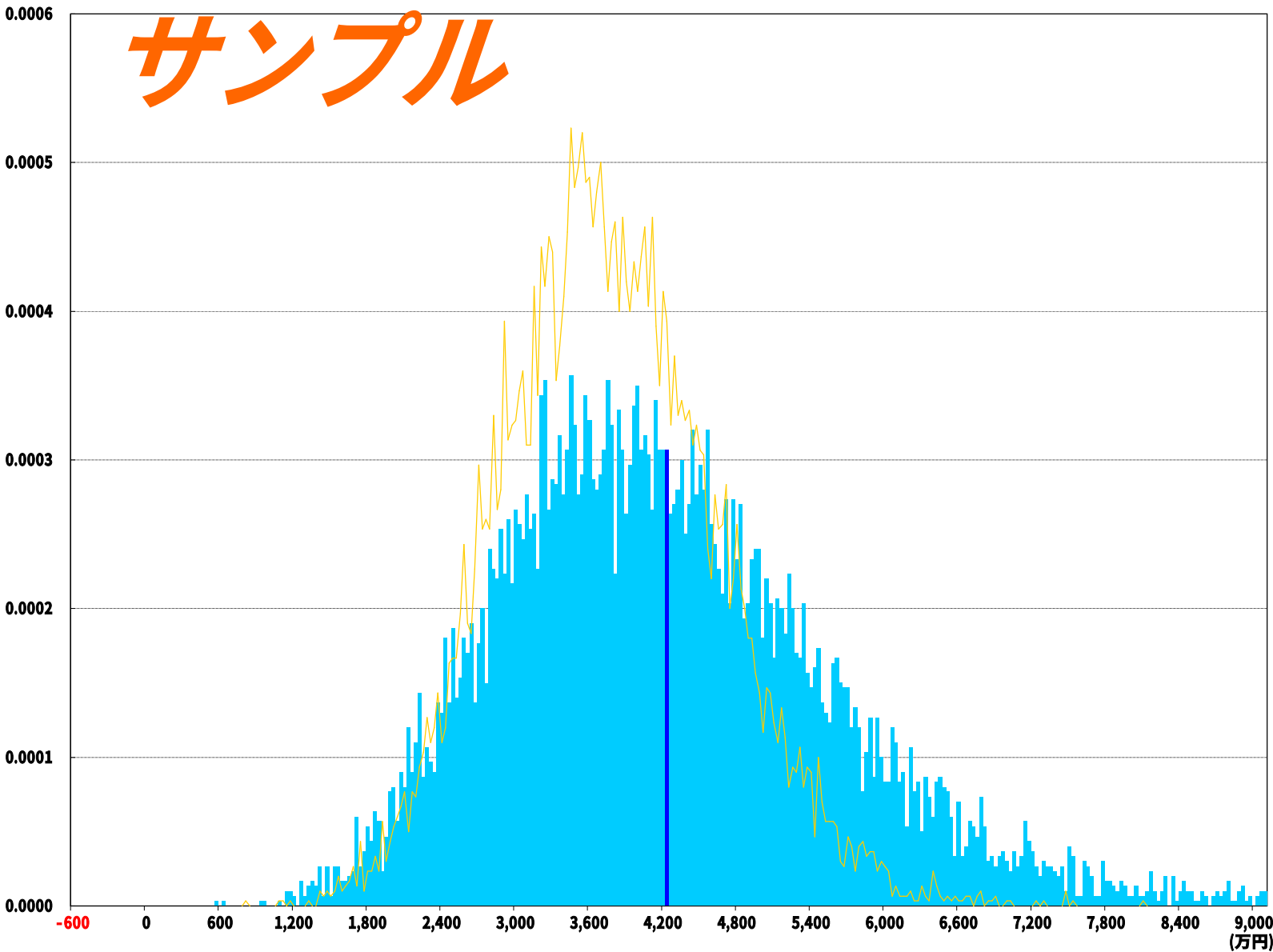


家族情報 (年末時点)		
太郎様	59歳	
花子様	57歳	
一郎様	33歳	
次郎様	30歳	

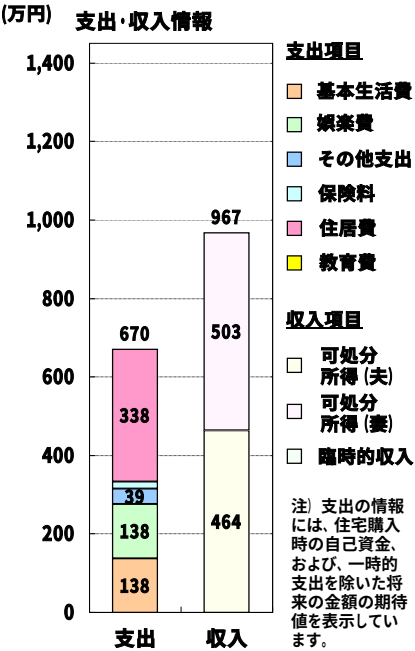
統計情報	
平均額	3,856万円
標準偏差	1,266万円
下側95%バリュアットリスク	2,058万円
上側95%バリュアットリスク	6,110万円

注) 横軸は2033年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-2-28 2034年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-2）



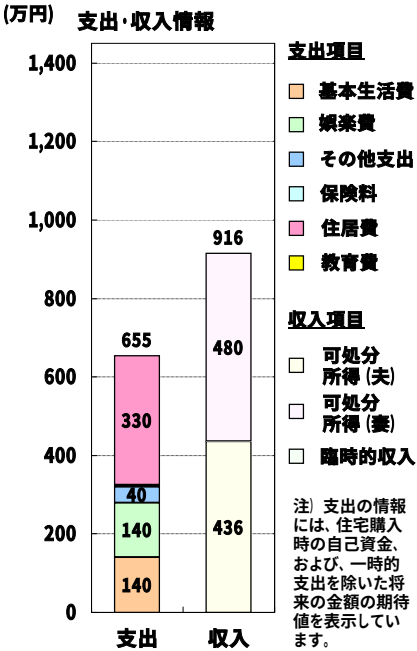
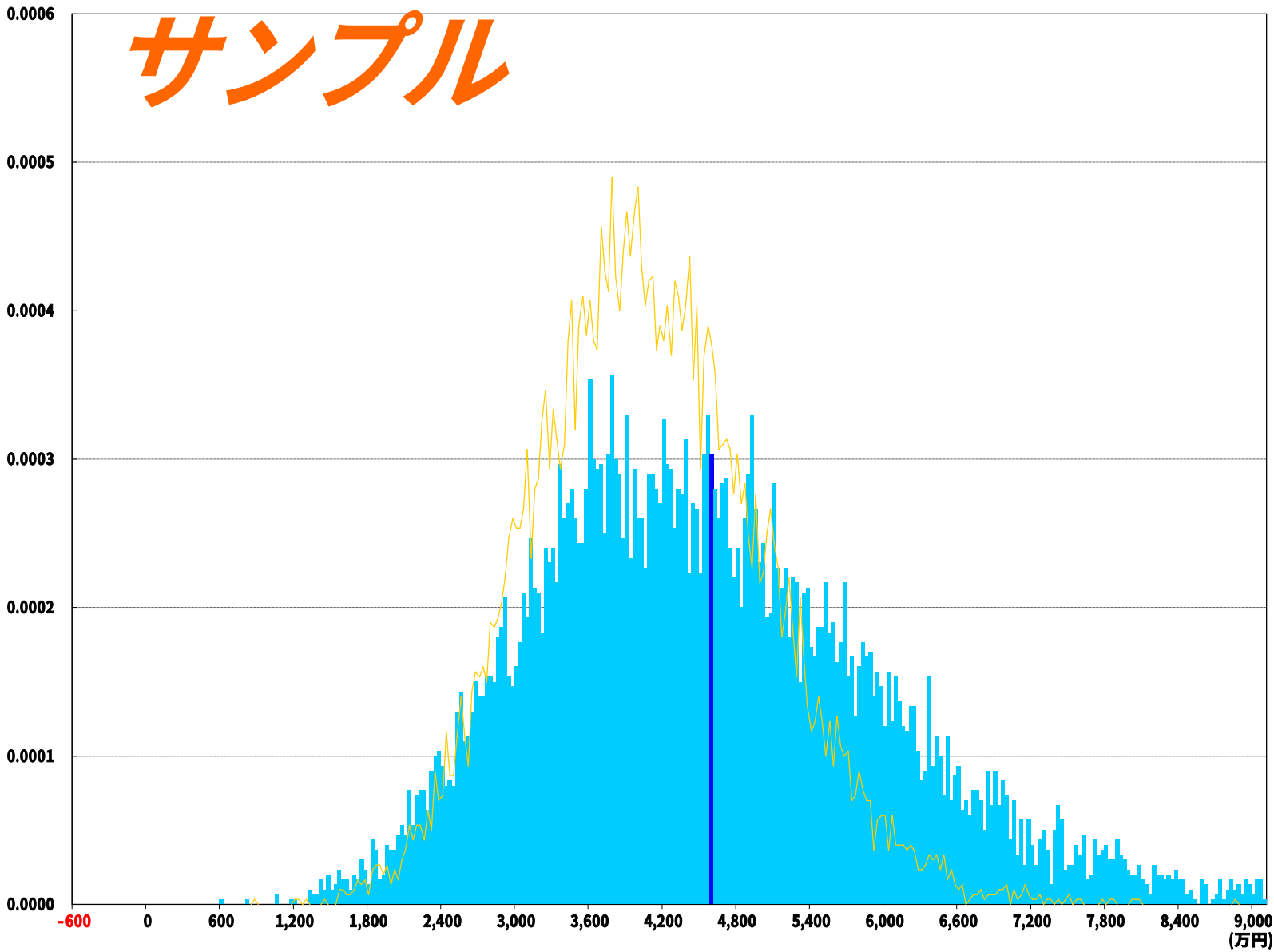
注) 横軸は2034年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	60歳	
花子様	58歳	
一郎様	34歳	
次郎様	31歳	

統計情報	
平均額	4,243万円
標準偏差	1,373万円
下側95%バリュアットリスク	2,285万円
上側95%バリュアットリスク	6,694万円

図表7-1-2-29 2035年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-2）

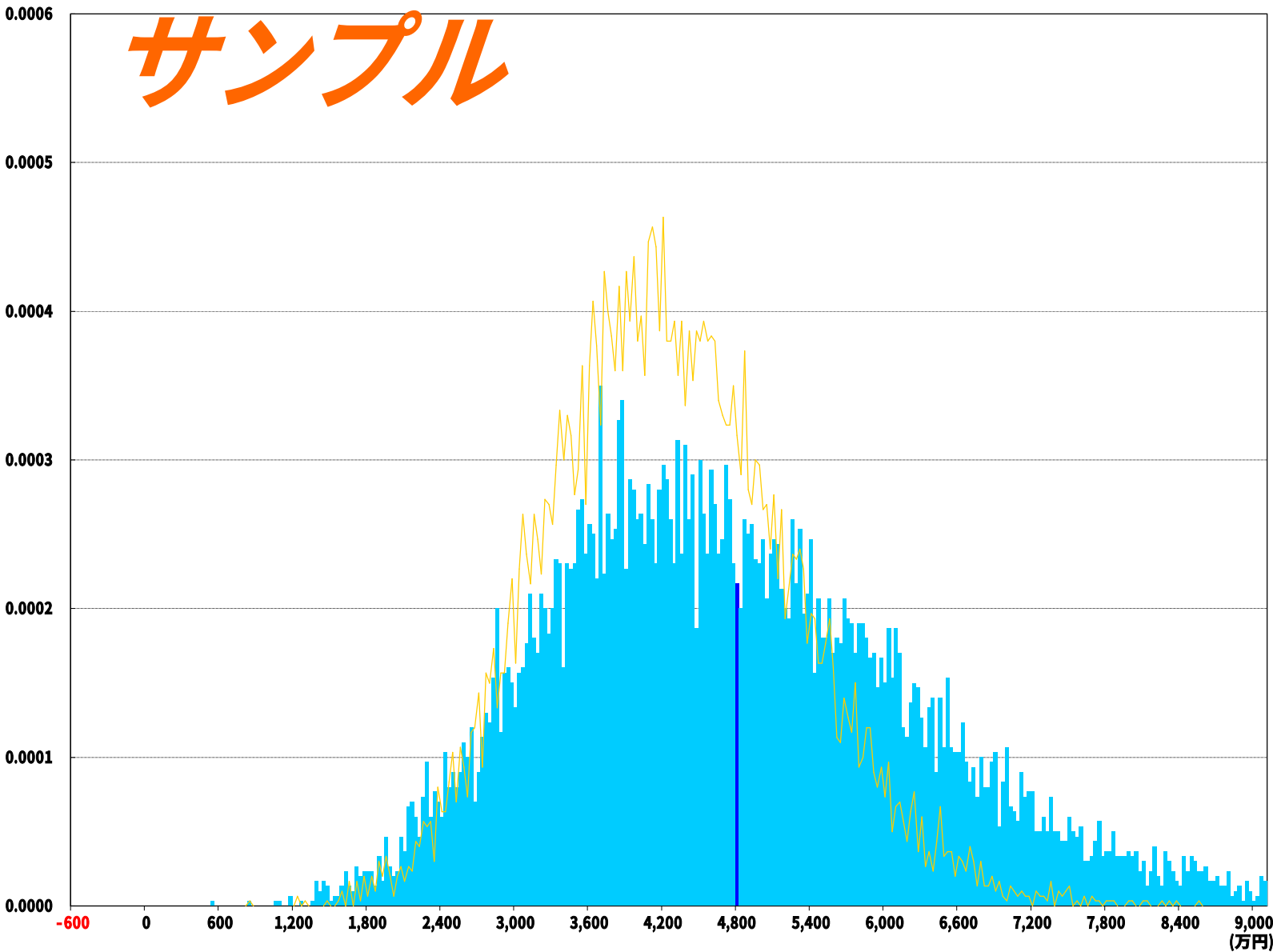


家族情報（年末時点）		
太郎様	61歳	
花子様	59歳	
一郎様	35歳	
次郎様	32歳	

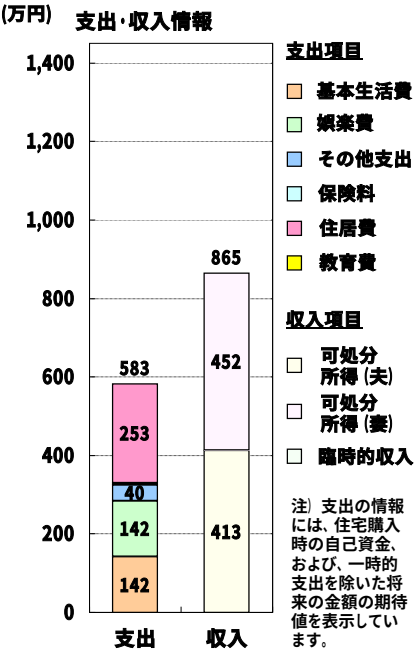
統計情報	
平均額	4,597万円
標準偏差	1,483万円
下側95%バリュアットリスク	2,504万円
上側95%バリュアットリスク	7,253万円

注) 横軸は2035年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-2-30 2036年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-2）



注) 横軸は2036年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

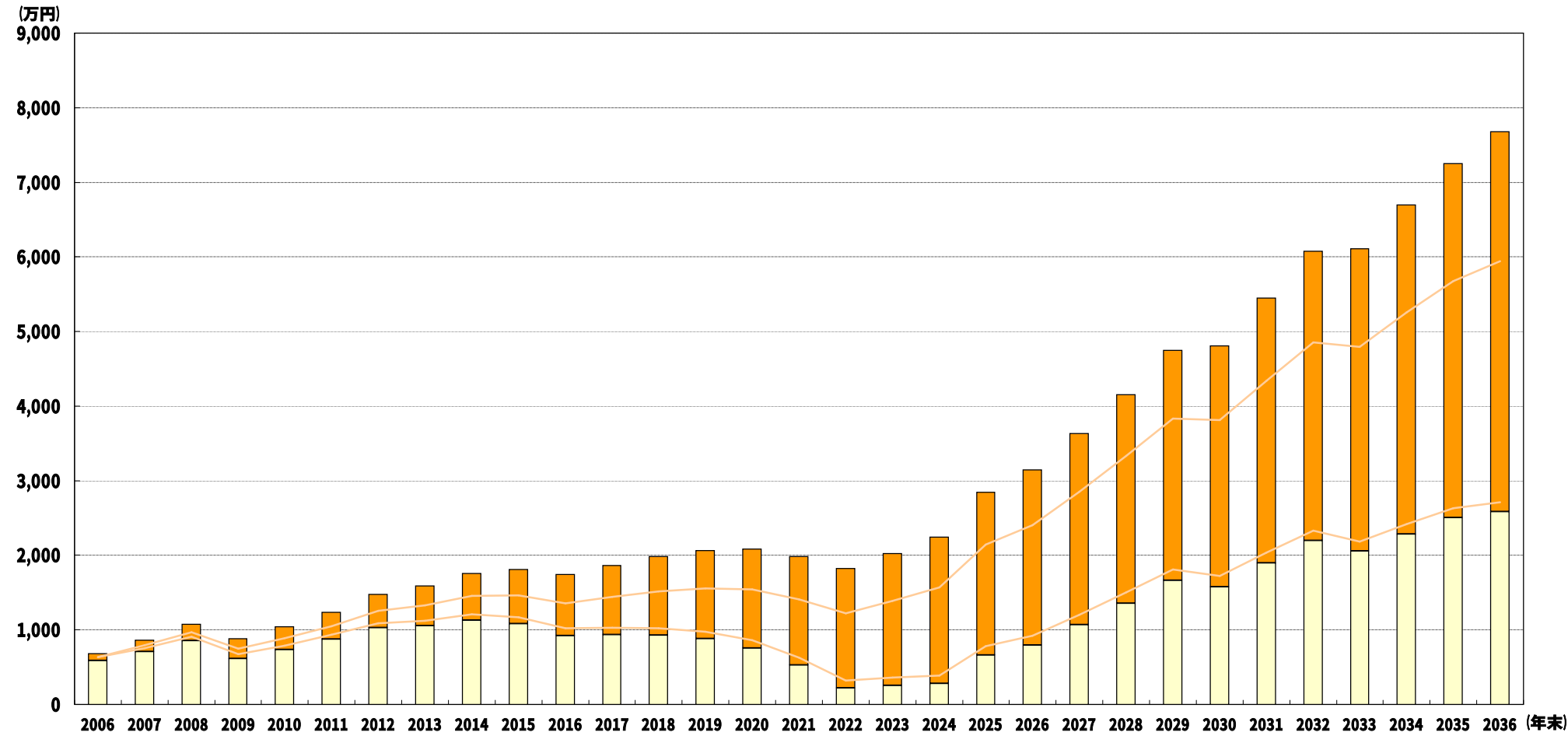


家族情報（年末時点）		
太郎様	62歳	
花子様	60歳	
一郎様	36歳	
次郎様	33歳	

統計情報	
平均額	4,820万円
標準偏差	1,589万円
下側95%バリュアットリスク	2,581万円
上側95%バリュアットリスク	7,680万円

図表8-1-2 90%確率での資金残高範囲の推移 (シナリオ1-2)

年	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036
経過年数	現在	1年後	2年後	3年後	4年後	5年後	6年後	7年後	8年後	9年後	10年後	11年後	12年後	13年後	14年後	15年後	16年後	17年後	18年後	19年後	20年後	21年後	22年後	23年後	24年後	25年後	26年後	27年後	28年後	29年後	30年後
下側95%VaR	500	589	708	852	613	737	871	1,053	1,129	1,081	924	934	925	878	757	530	223	254	279	662	793	1,068	1,354	1,660	1,579	1,898	2,196	2,058	2,285	2,504	2,581
平均値	500	635	780	956	736	873	1,040	1,228	1,294	1,405	1,291	1,347	1,394	1,402	1,346	1,177	937	1,046	1,155	1,640	1,844	2,216	2,613	3,042	3,022	3,470	3,917	3,856	4,243	4,597	4,820
上側95%VaR	500	683	862	1,078	885	1,040	1,238	1,472	1,589	1,759	1,810	1,741	1,866	1,984	2,080	1,982	1,821	2,020	2,242	2,844	3,144	3,635	4,153	4,745	4,810	5,445	6,077	6,110	6,694	7,253	7,680



注) 横軸が年、縦軸が資金残高を表しています。将来の資金残高が90%の確率でオレンジ色の棒グラフの範囲の金額をとると推定されることを表しています。
オレンジ色の2本の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの90%確率での資金残高範囲の推移を比較のために表示したものです。

サンプル

シナリオ1-3 スクニングデータ

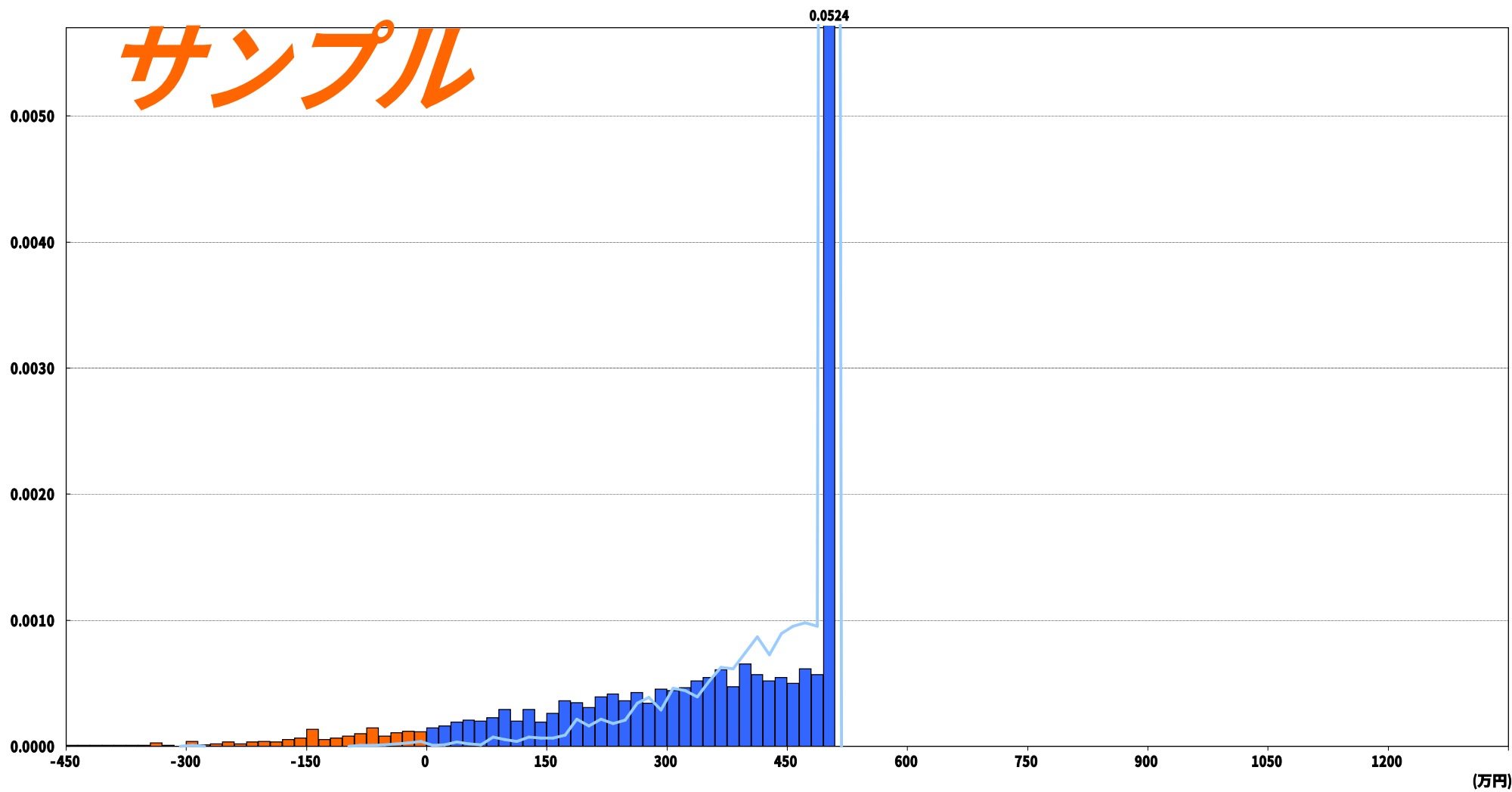
太郎様の給与カーブ	日本型
花子様の給与カーブ	日本型
無担保ローンの条件	使用しない
太郎様の給与収入	景気の影響の受けやすさは平均的
花子様の給与収入	景気の影響の受けやすさは平均的

期待超過リターン	3.5%
リスク資産ボラティリティ	25.0%

投資比率	年初資金残高の30%の金額
追加条件	年初の資金残高がマイナスの場合は投資は行わない。

注1) スクニングデータは、グラフ間の比較のしやすさや重要な部分を見やすくする等の目的で、グラフ縦軸の上方の一部を表示していない場合があります。
この場合、縦軸の最大値をグラフの外側に数字で表示しています。

図表5-1-3 資金残高最小額の分布、および、破綻確率 (シナリオ1-3)



将来の支出を予定通り行えなくなる可能性 (破綻確率) は2.2%です。

平均額	448万円
標準偏差	131万円

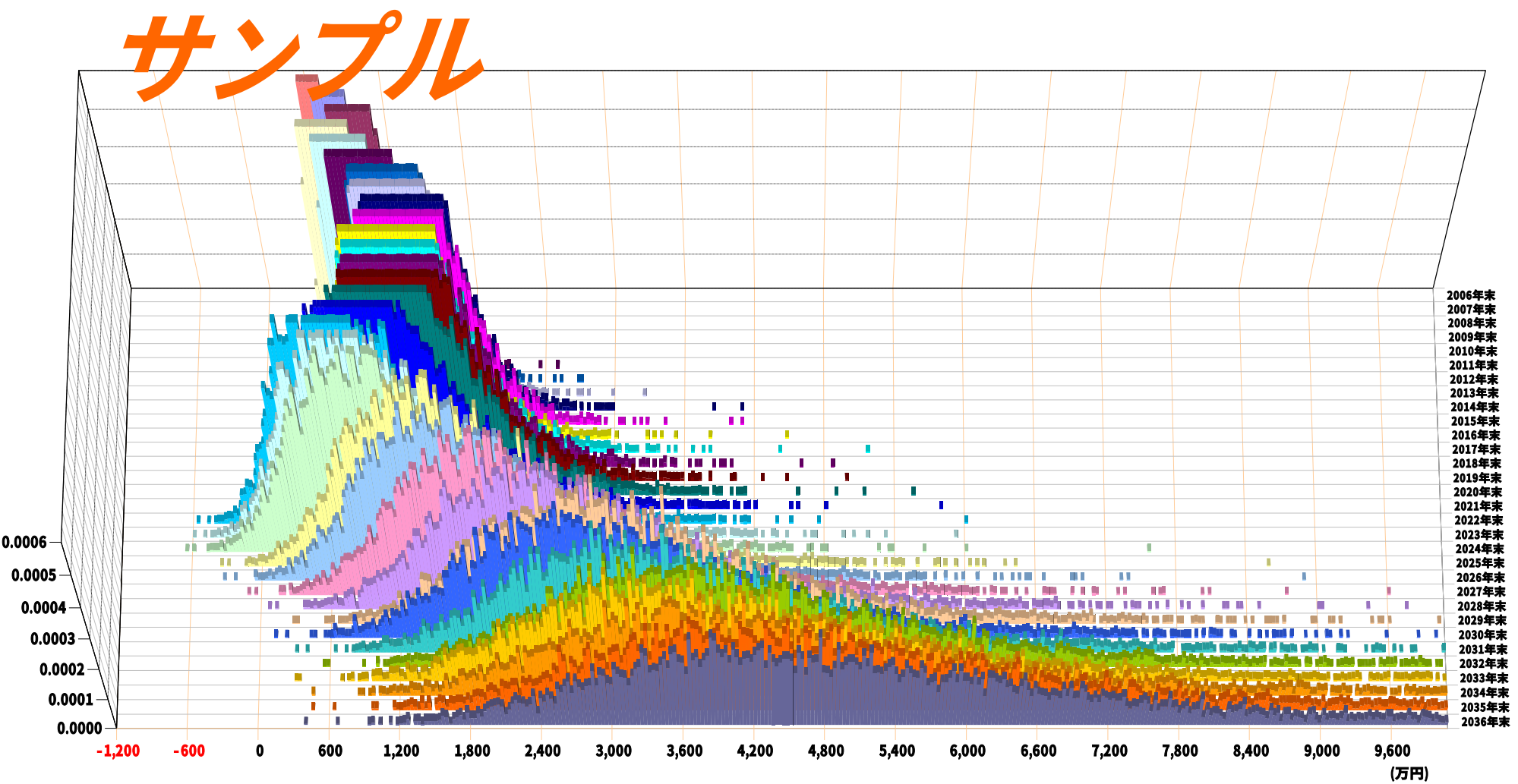
下側95%バリュアットリスク	133万円
上側95%バリュアットリスク	509万円

注) 横軸は将来に渡っての資金残高の最小額、縦軸はその資金残高の最小額が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、棒グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。

資金残高の最小額がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色で表示しています。この部分の面積が破綻確率となります。

水色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高最小額の分布を比較のために表示したものです。

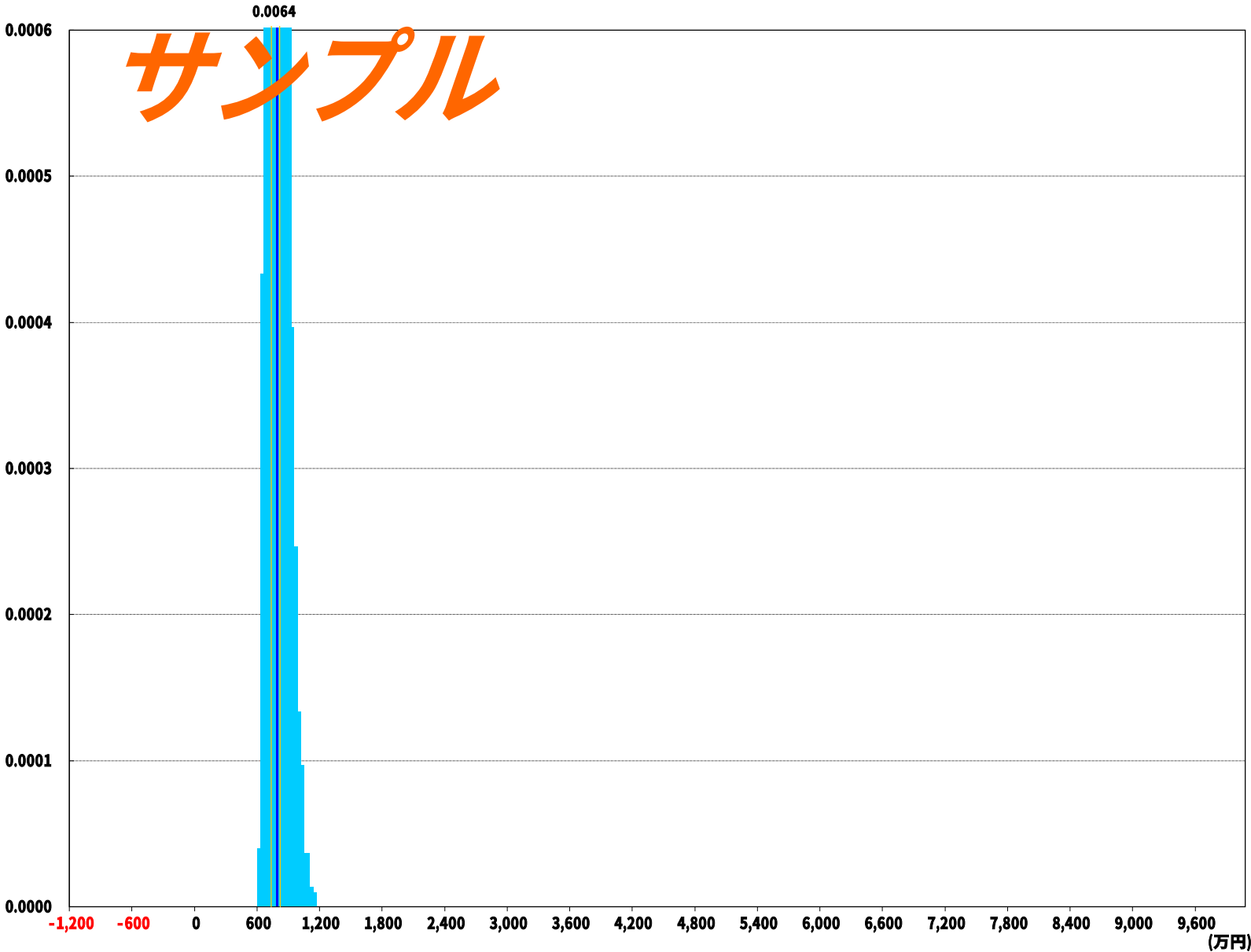
図表6-1-3 資金残高分布の推移 (シナリオ1-3)



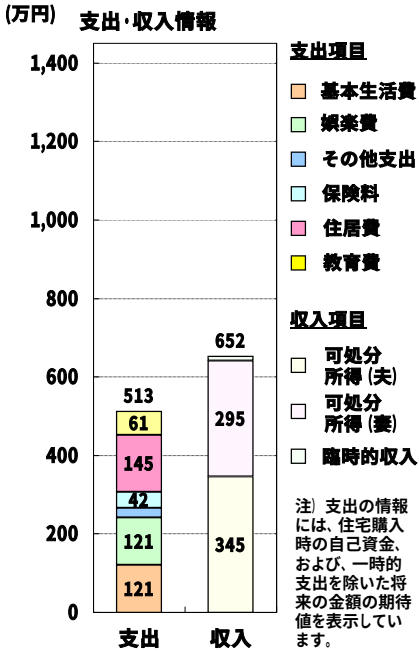
シナリオID	太郎様の給与カーブ	花子様の給与カーブ	無担保ローンの条件	資金残高最小額95%ハ'リュ-アットリスク	破綻確率
1-3	日本型	日本型	使用しない	133万円	2.2%

注) 横軸が資金残高、縦軸がその資金残高が発生する確率、奥行軸が年を表しています。将来の資金残高分布の変化をダイナミックに表示することを目的としたグラフであるため、数字や形状が分かりにくい部分があります。詳細については次ページ以降の各年ごとの資金残高の分布をご参照下さい。

図表7-1-3-1 2007年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-3）



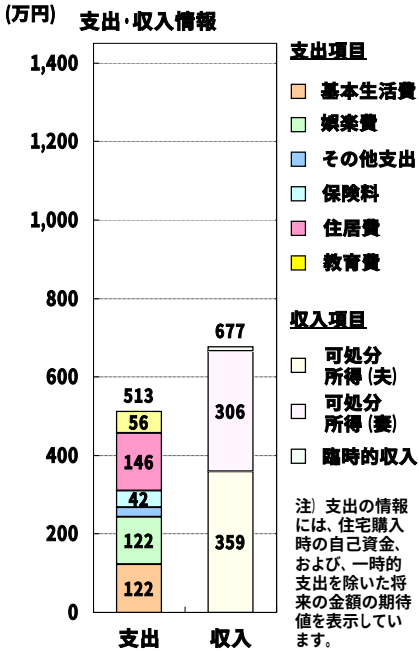
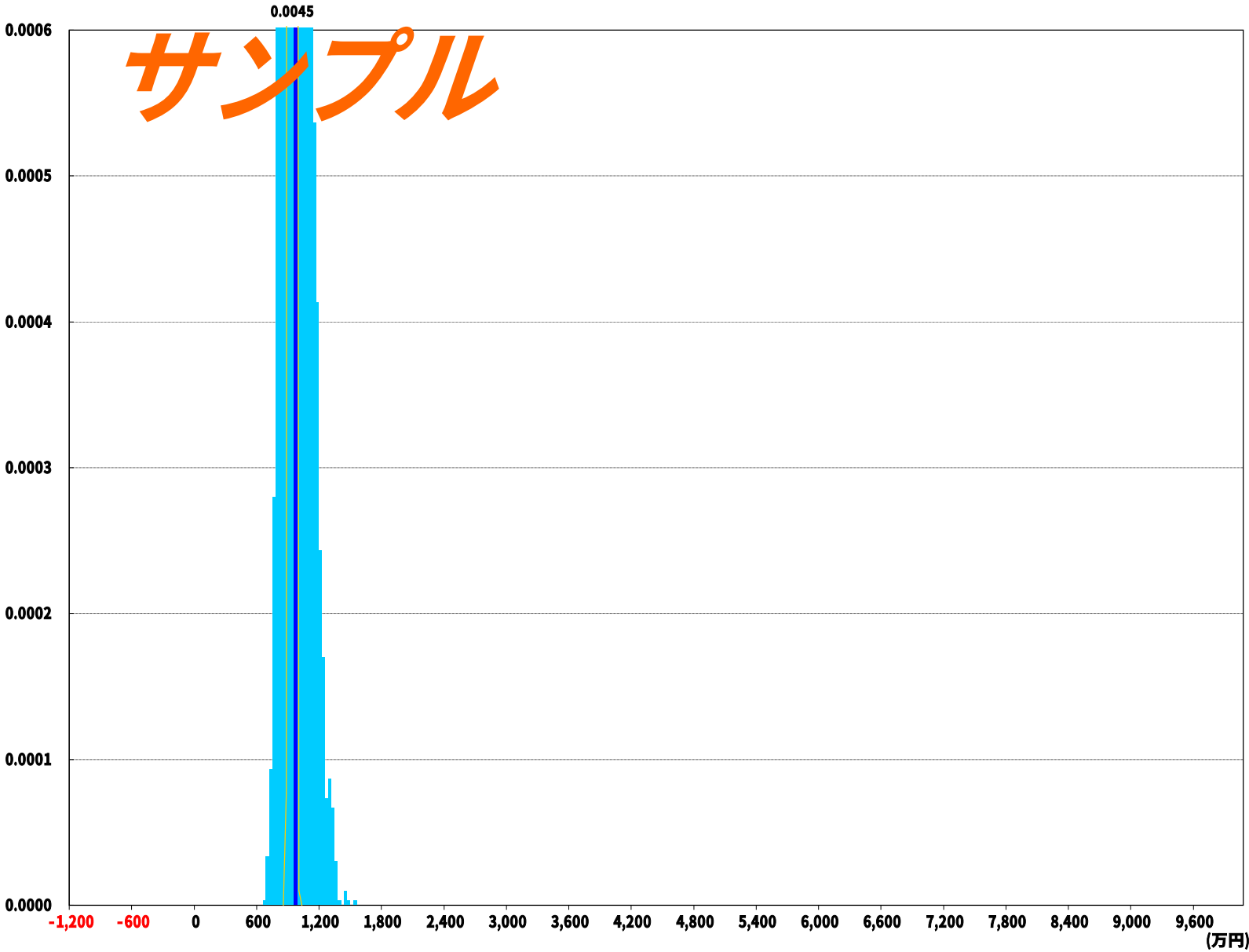
注) 横軸は2007年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	33歳	
花子様	31歳	
一郎様	7歳	小学生
次郎様	4歳	幼稚園生

統計情報	
平均額	784万円
標準偏差	67万円
下側95%バリュアットリスク	685万円
上側95%バリュアットリスク	900万円

図表7-1-3-2 2008年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-3）

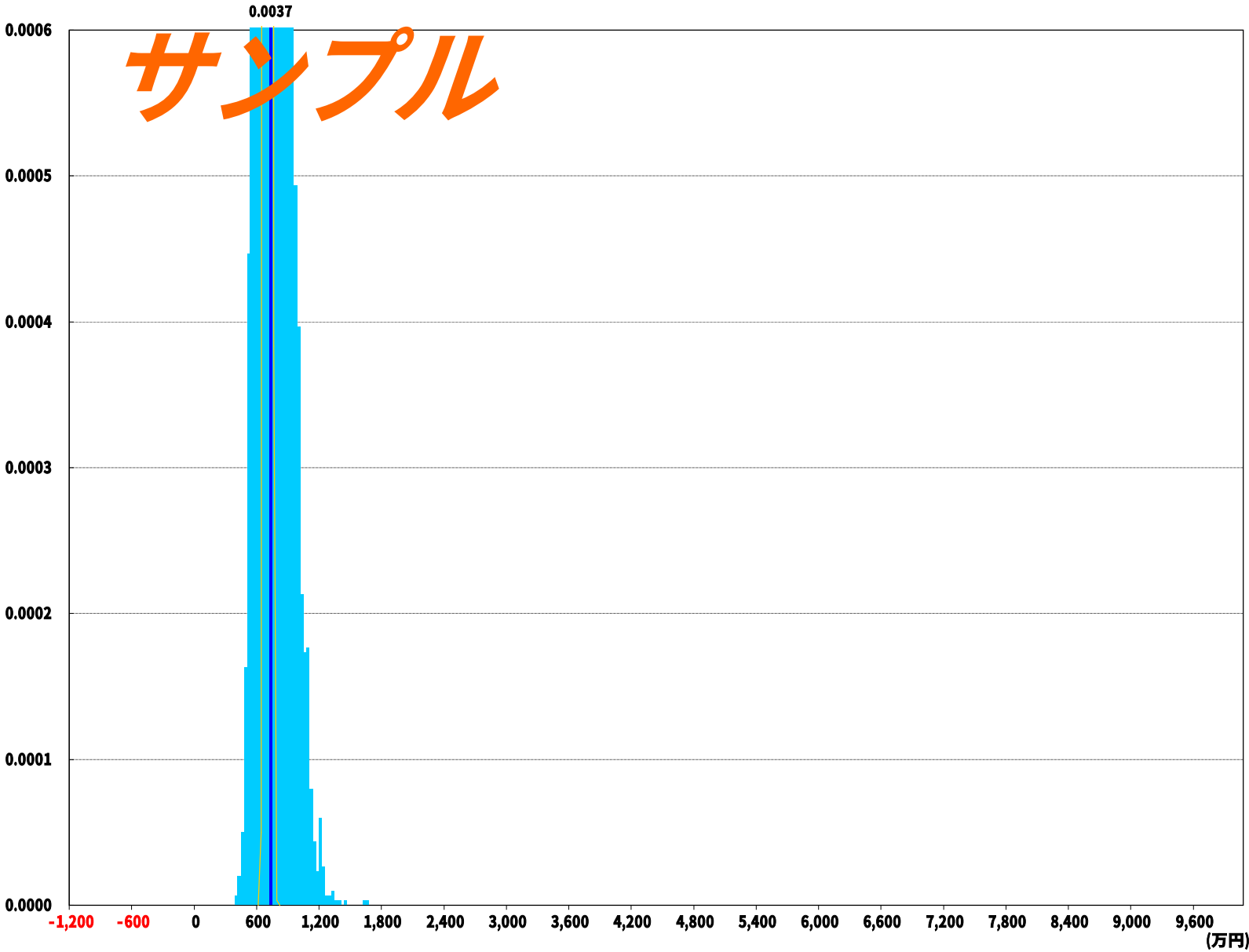


家族情報（年末時点）		
太郎様	34歳	
花子様	32歳	
一郎様	8歳	小学生
次郎様	5歳	幼稚園生

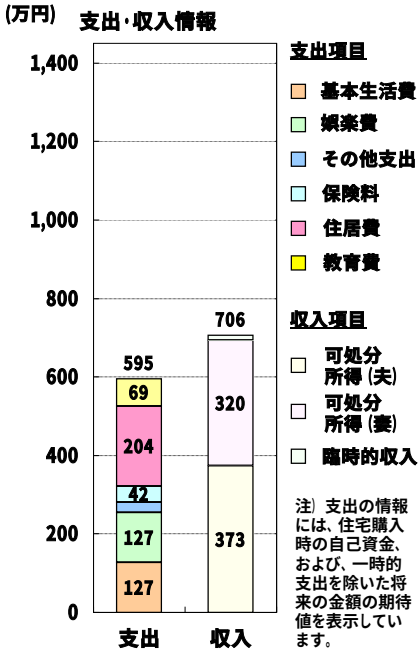
統計情報	
平均額	963万円
標準偏差	98万円
下側95%バリュアットリスク	819万円
上側95%バリュアットリスク	1,139万円

注) 横軸は2008年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-3-3 2009年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-3）



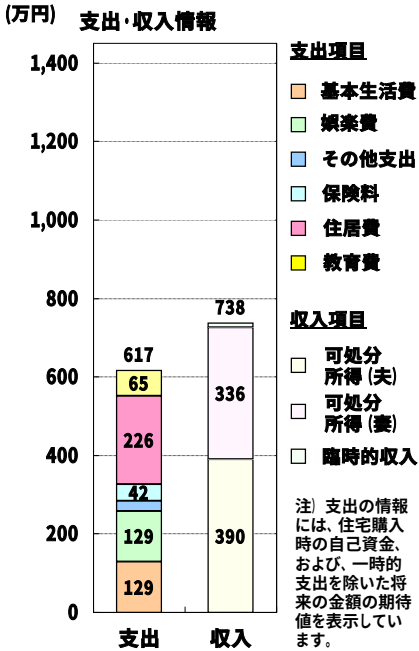
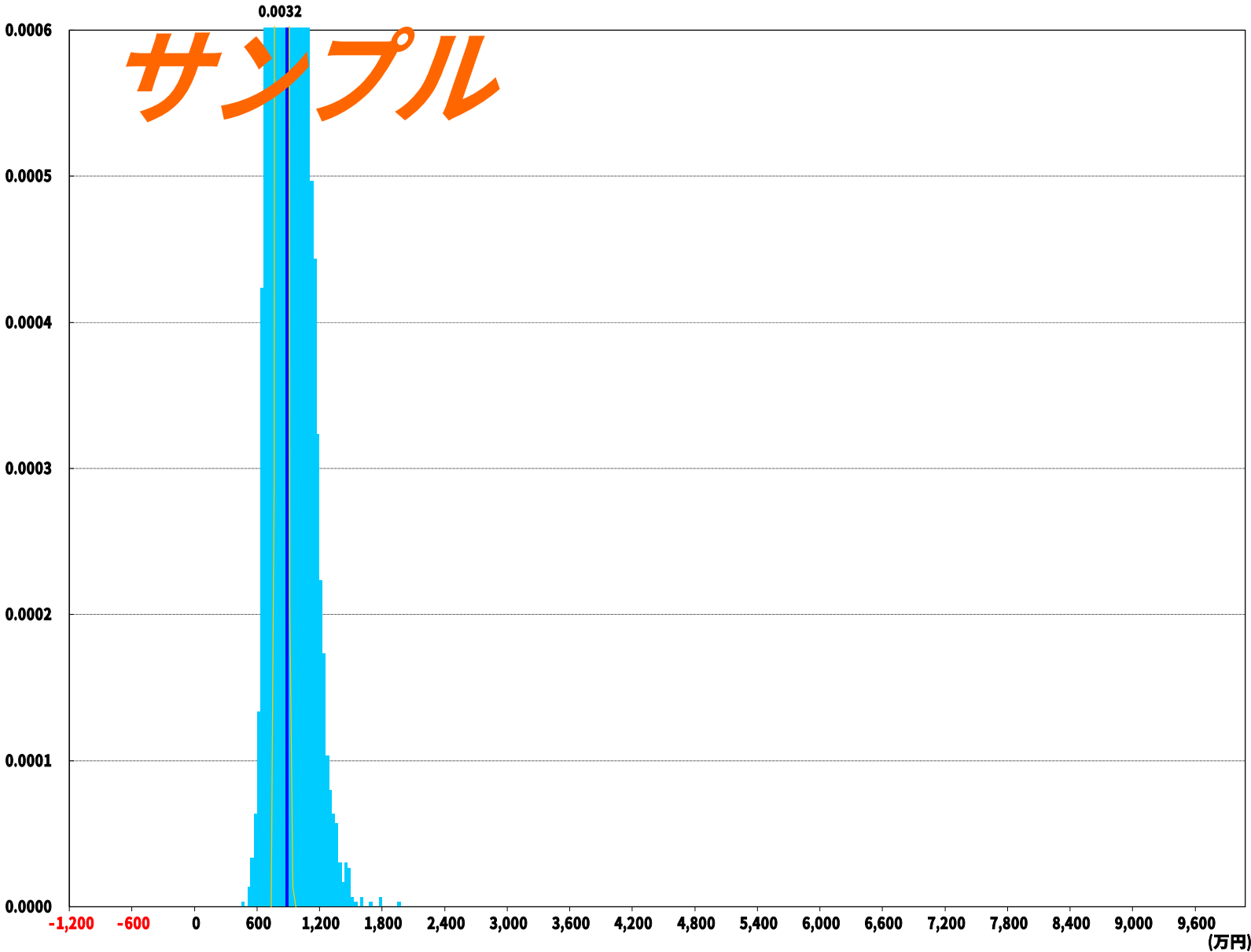
注) 横軸は2009年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	35歳	
花子様	33歳	
一郎様	9歳	小学生
次郎様	6歳	小学生

統計情報	
平均額	746万円
標準偏差	122万円
下側95%バリュアットリスク	571万円
上側95%バリュアットリスク	964万円

図表7-1-3-4 2010年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-3）



家族情報 (年末時点)

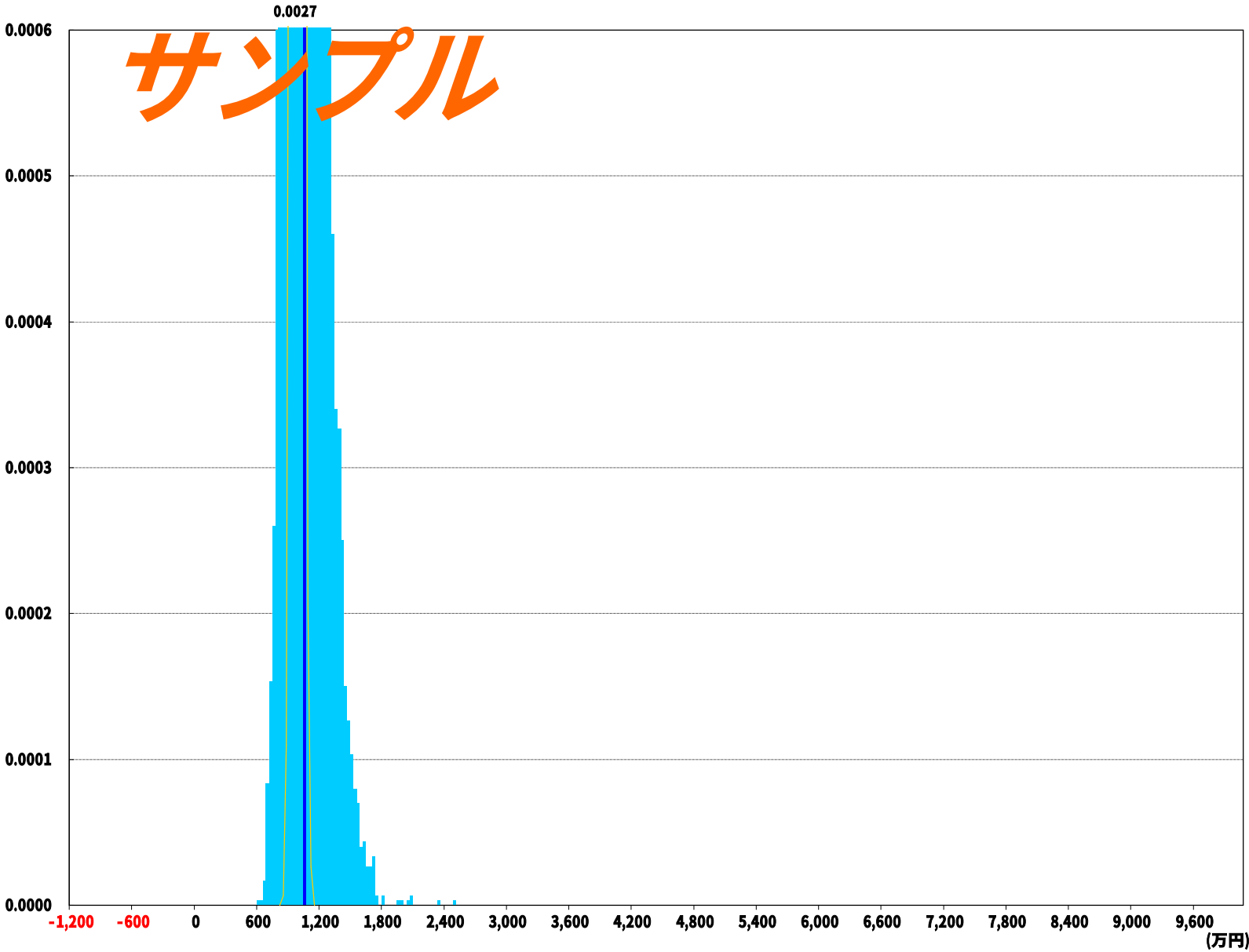
太郎様	36歳	
花子様	34歳	
一郎様	10歳	小学生
次郎様	7歳	小学生

統計情報

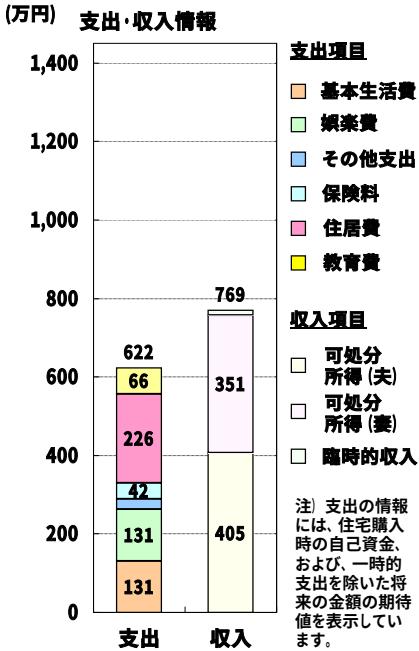
平均額	887万円
標準偏差	138万円
下側95%バリュアットリスク	693万円
上側95%バリュアットリスク	1,136万円

注) 横軸は2010年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-3-5 2011年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-3）



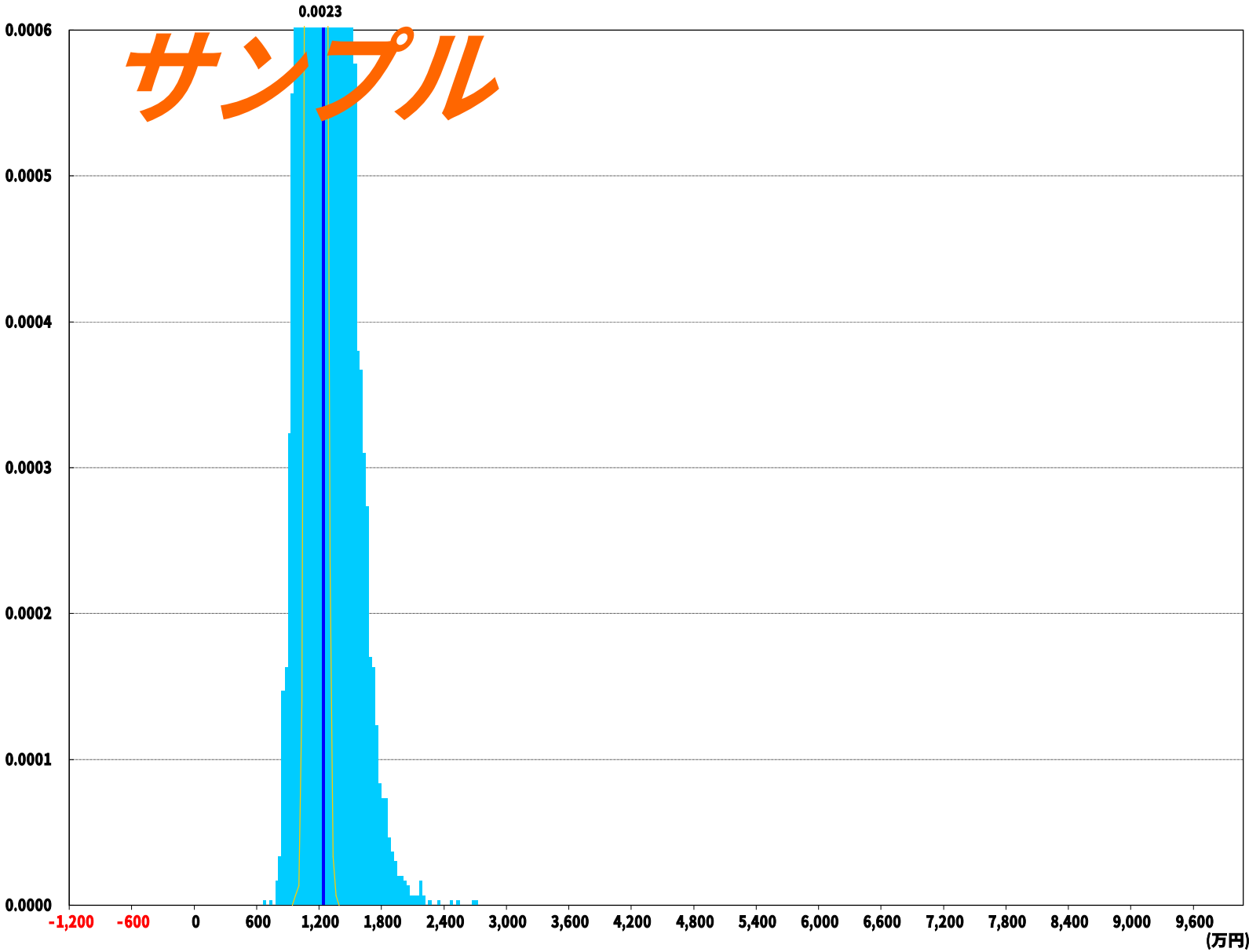
注) 横軸は2011年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



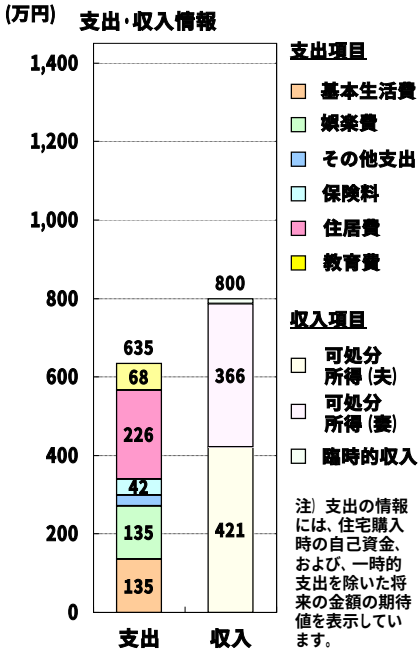
家族情報（年末時点）		
太郎様	37歳	
花子様	35歳	
一郎様	11歳	小学生
次郎様	8歳	小学生

統計情報	
平均額	1,056万円
標準偏差	163万円
下側95%バリュアットリスク	828万円
上側95%バリュアットリスク	1,349万円

図表7-1-3-6 2012年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-3）



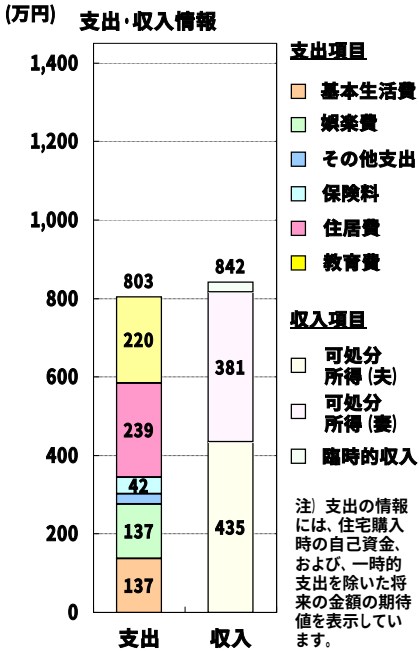
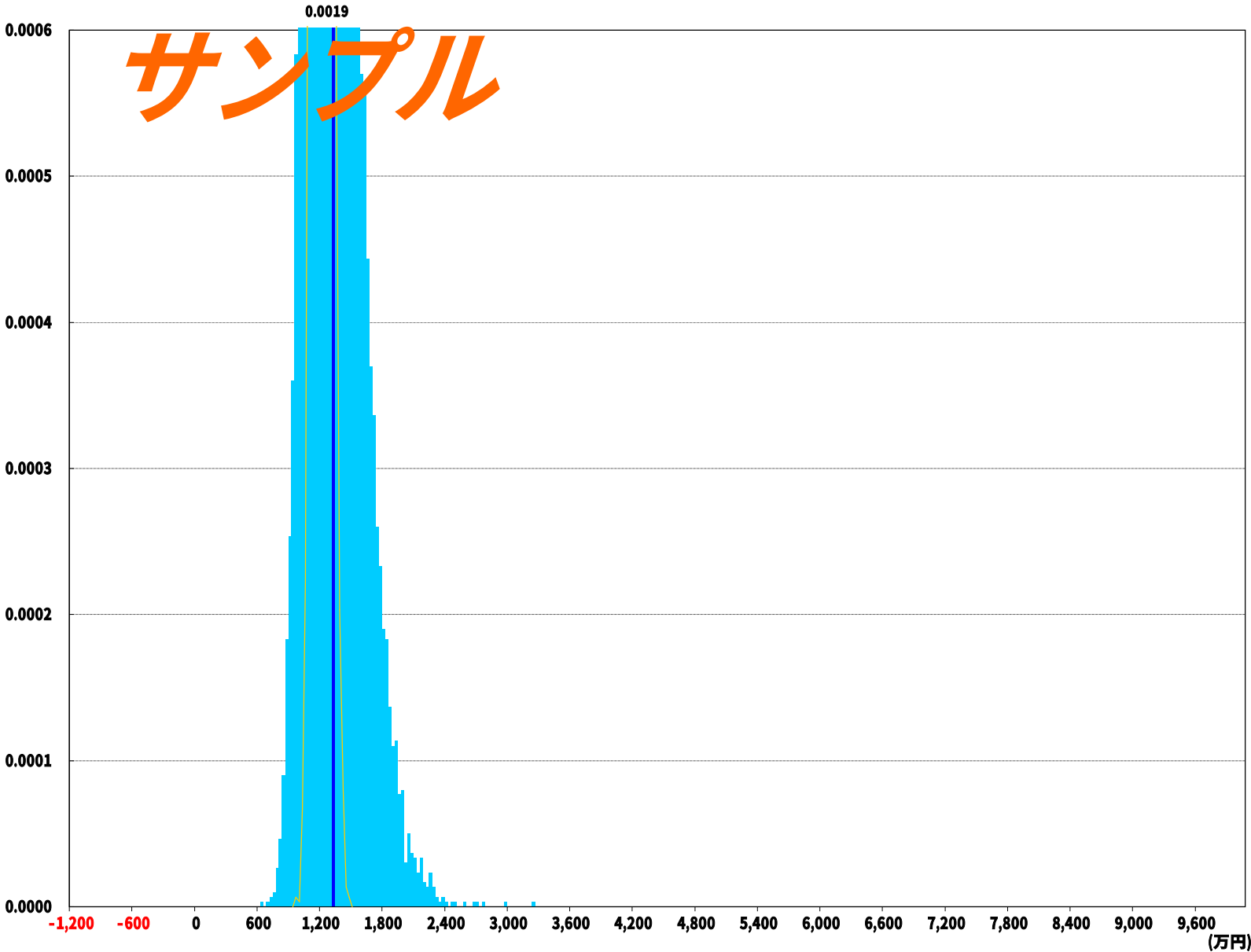
注）横軸は2012年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	38歳	
花子様	36歳	
一郎様	12歳	小学生
次郎様	9歳	小学生

統計情報	
平均額	1,248万円
標準偏差	197万円
下側95%バリュアットリスク	974万円
上側95%バリュアットリスク	1,608万円

図表7-1-3-7 2013年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-3）

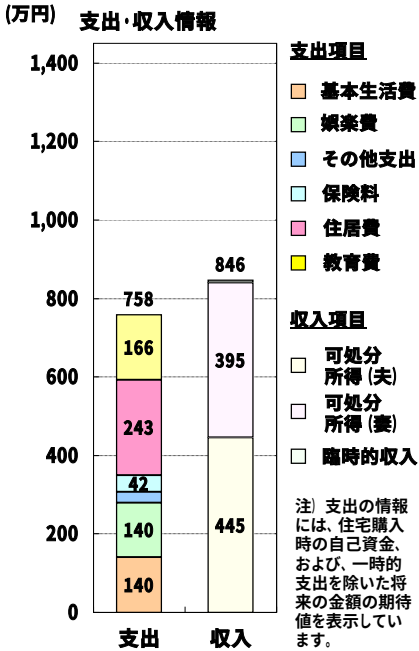
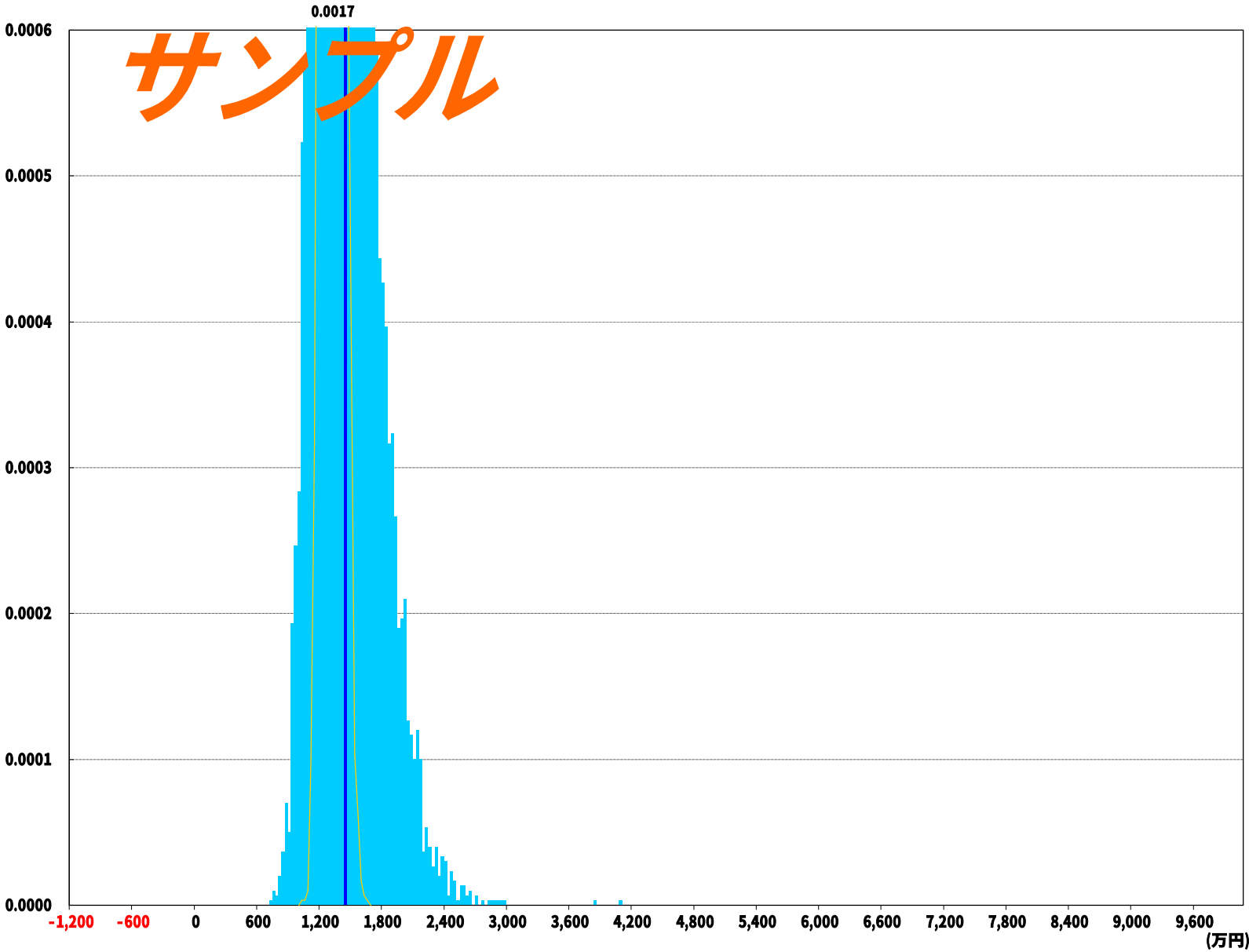


家族情報（年末時点）		
太郎様	39歳	
花子様	37歳	
一郎様	13歳	中学生
次郎様	10歳	小学生

統計情報	
平均額	1,320万円
標準偏差	235万円
下側95%バリュアットリスク	994万円
上側95%バリュアットリスク	1,744万円

注) 横軸は2013年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-3-8 2014年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-3）

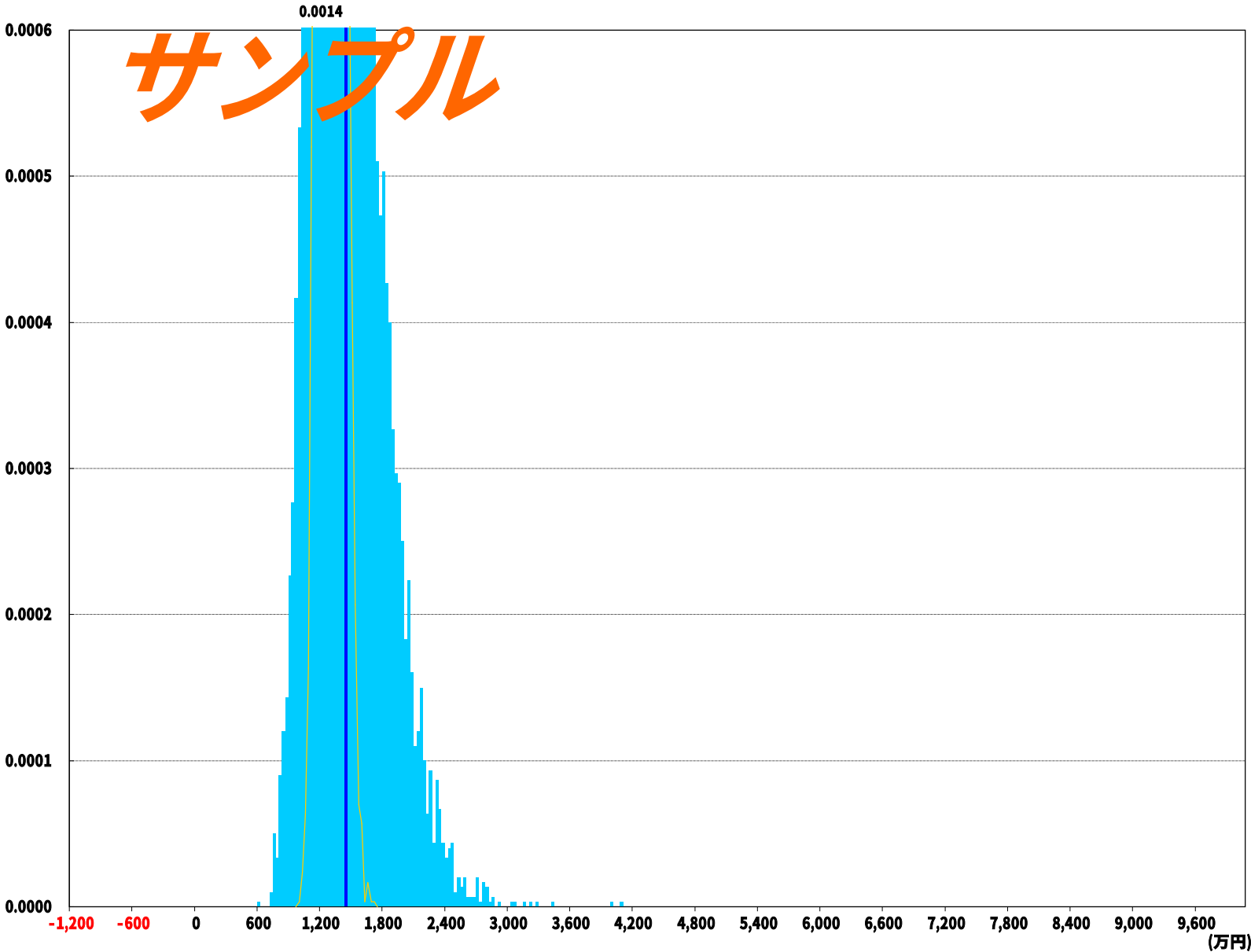


家族情報（年末時点）		
太郎様	40歳	
花子様	38歳	
一郎様	14歳	中学生
次郎様	11歳	小学生

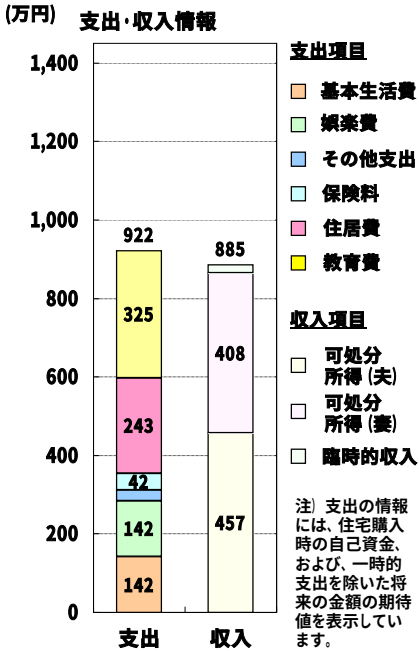
統計情報	
平均額	1,442万円
標準偏差	275万円
下側95%バリュアットリスク	1,062万円
上側95%バリュアットリスク	1,939万円

注) 横軸は2014年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-3-9 2015年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-3）



注) 横軸は2015年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



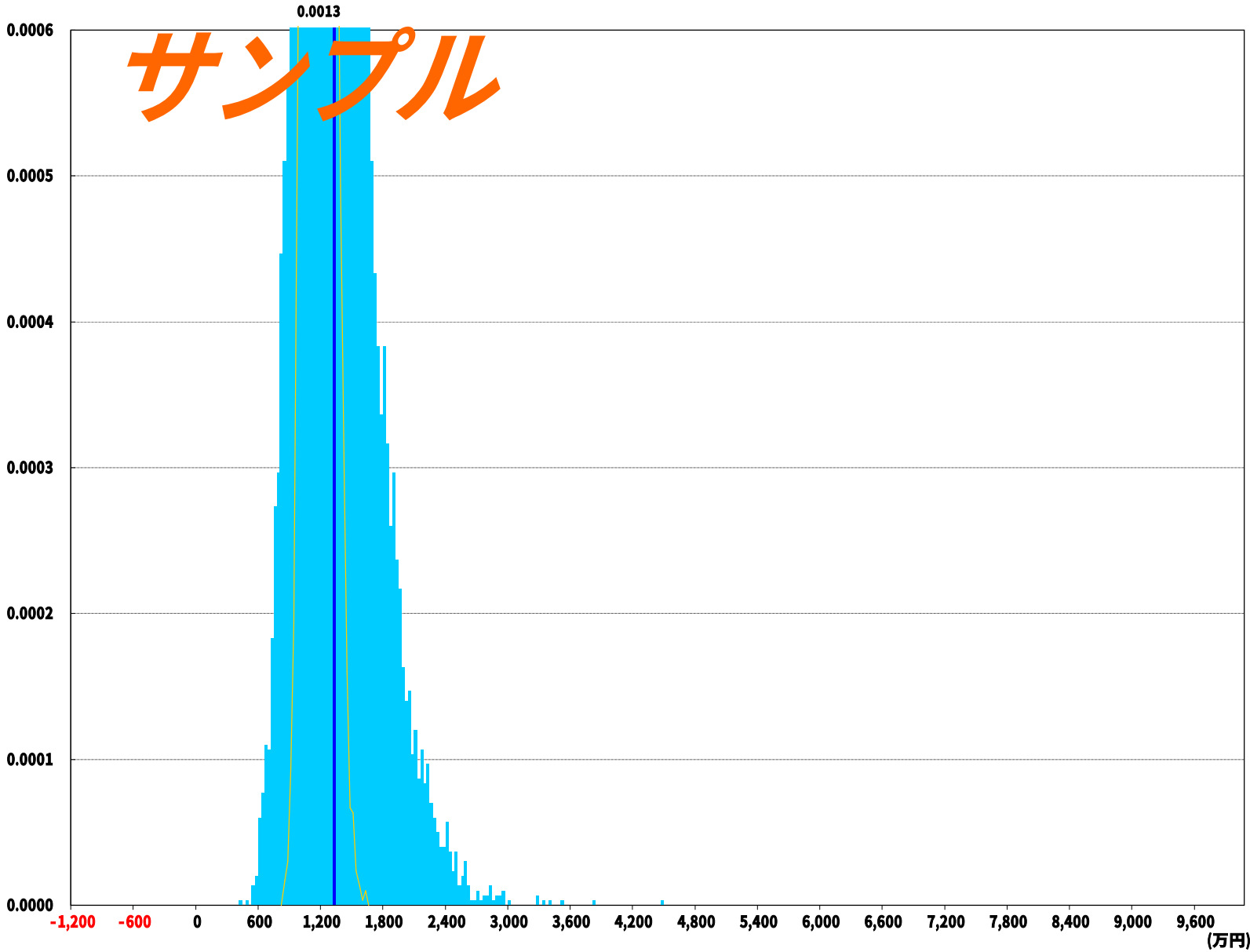
家族情報（年末時点）

太郎様	41歳	
花子様	39歳	
一郎様	15歳	中学生
次郎様	12歳	中学生

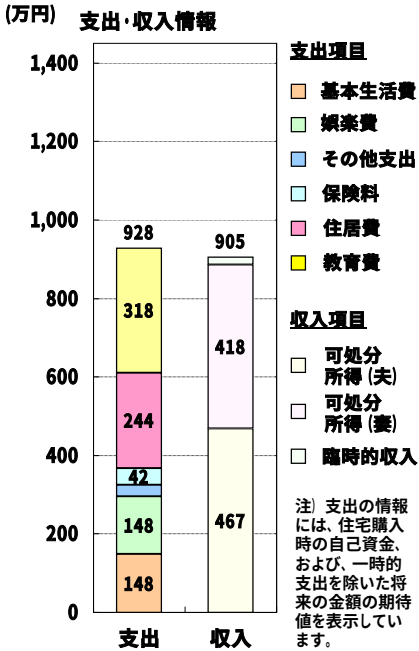
統計情報

平均額	1,442万円
標準偏差	317万円
下側95%バリュアットリスク	1,007万円
上側95%バリュアットリスク	2,021万円

図表7-1-3-10 2016年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-3）



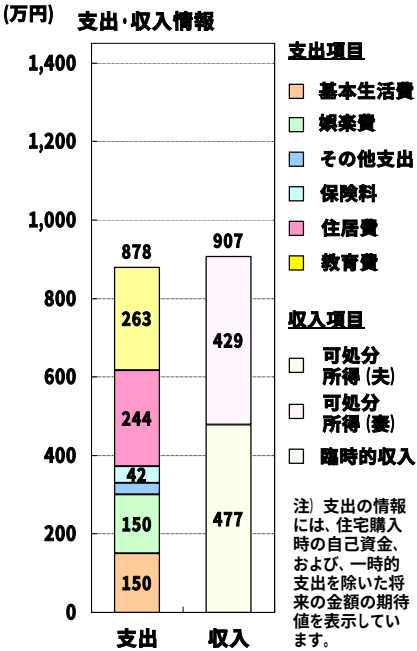
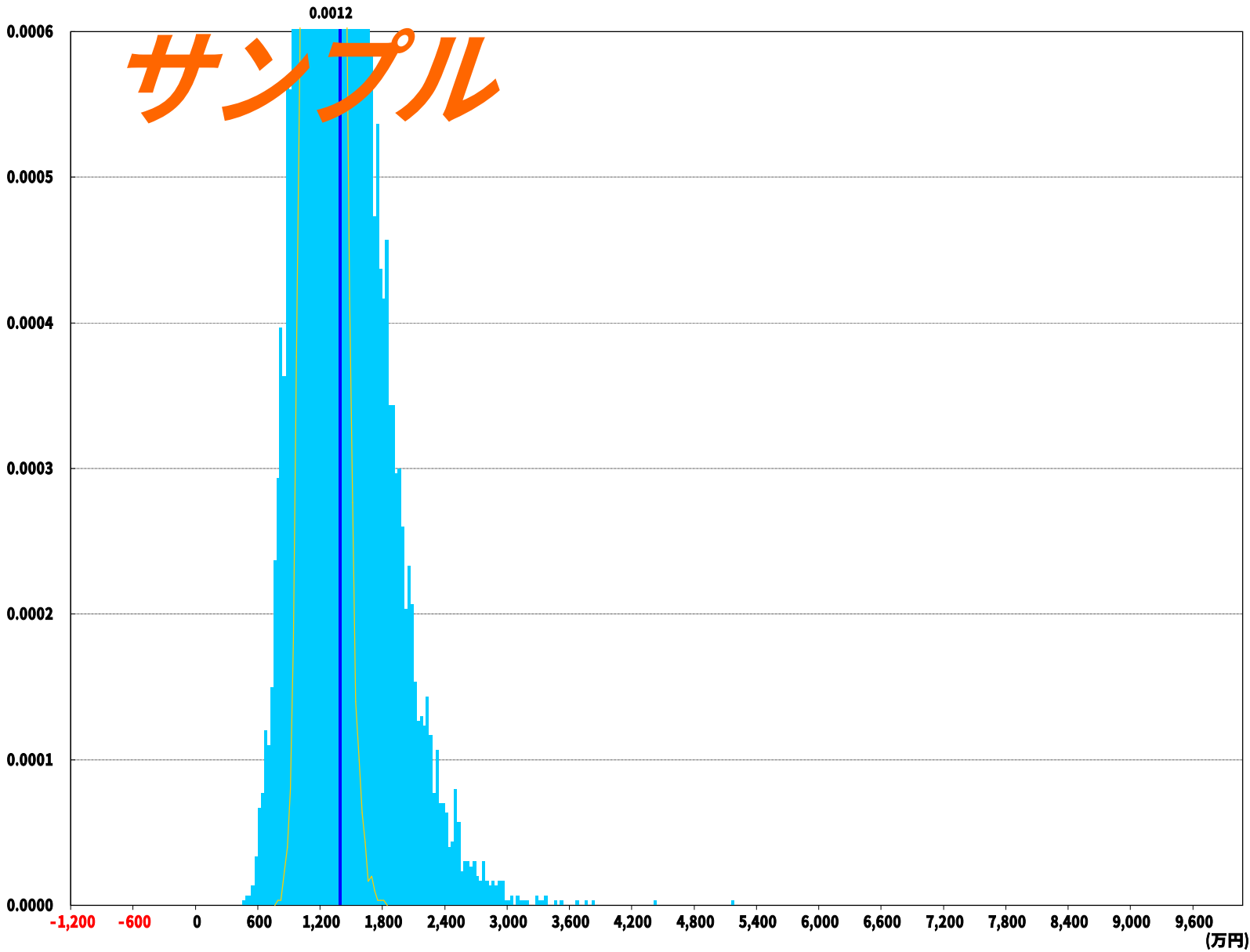
注) 横軸は2016年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	42歳	
花子様	40歳	
一郎様	16歳	高校生
次郎様	13歳	中学生

統計情報	
平均額	1,333万円
標準偏差	356万円
下側95%バリュアットリスク	844万円
上側95%バリュアットリスク	1,976万円

図表7-1-3-11 2017年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-3）



家族情報 (年末時点)

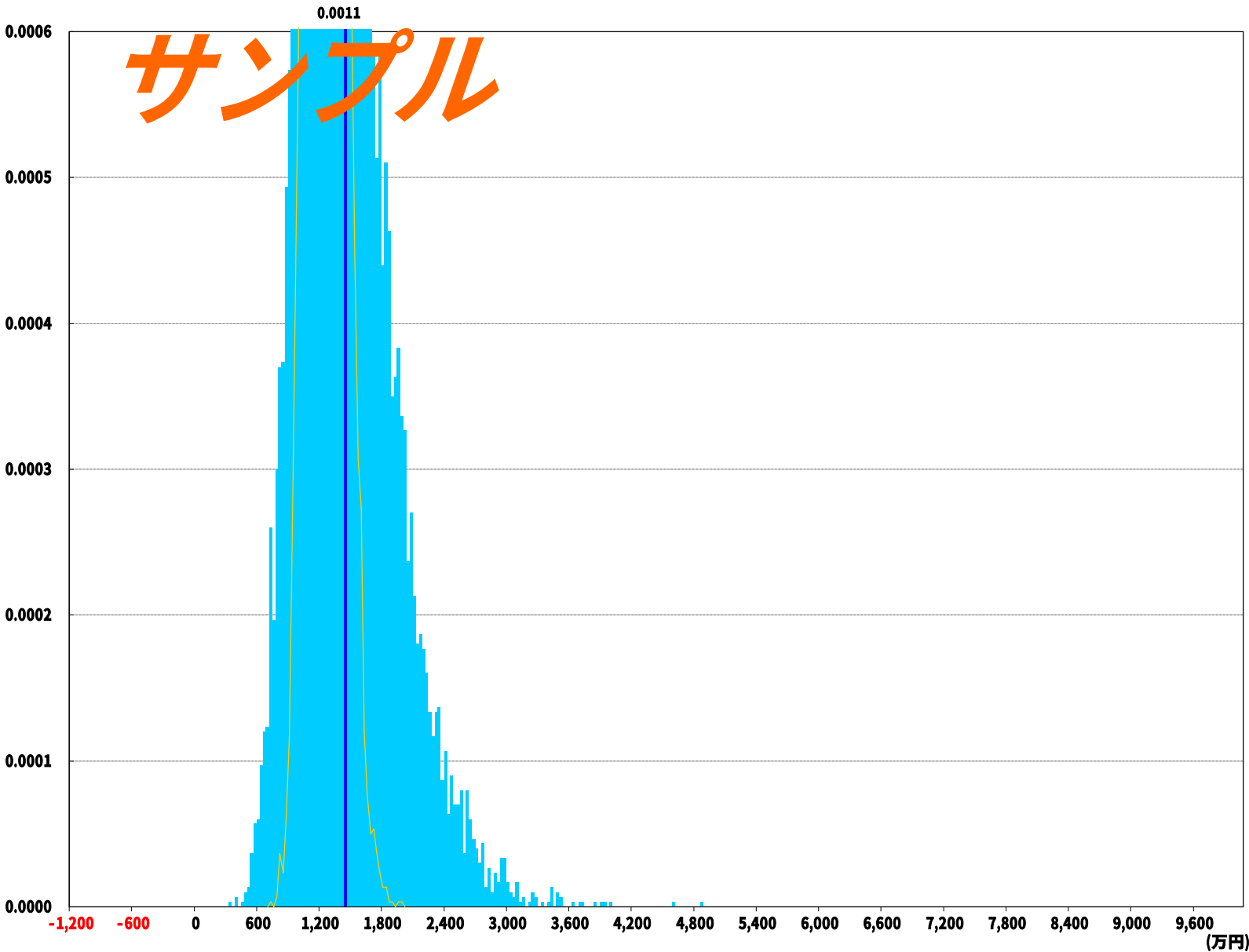
太郎様	43歳	
花子様	41歳	
一郎様	17歳	高校生
次郎様	14歳	中学生

統計情報

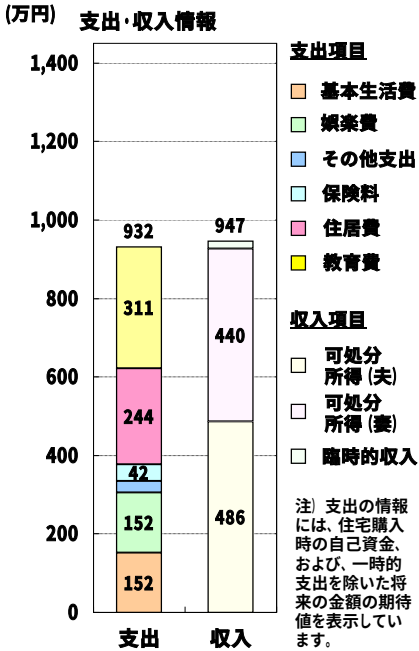
平均額	1,396万円
標準偏差	400万円
下側95%バリュアットリスク	853万円
上側95%バリュアットリスク	2,121万円

注) 横軸は2017年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-3-12 2018年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-3）



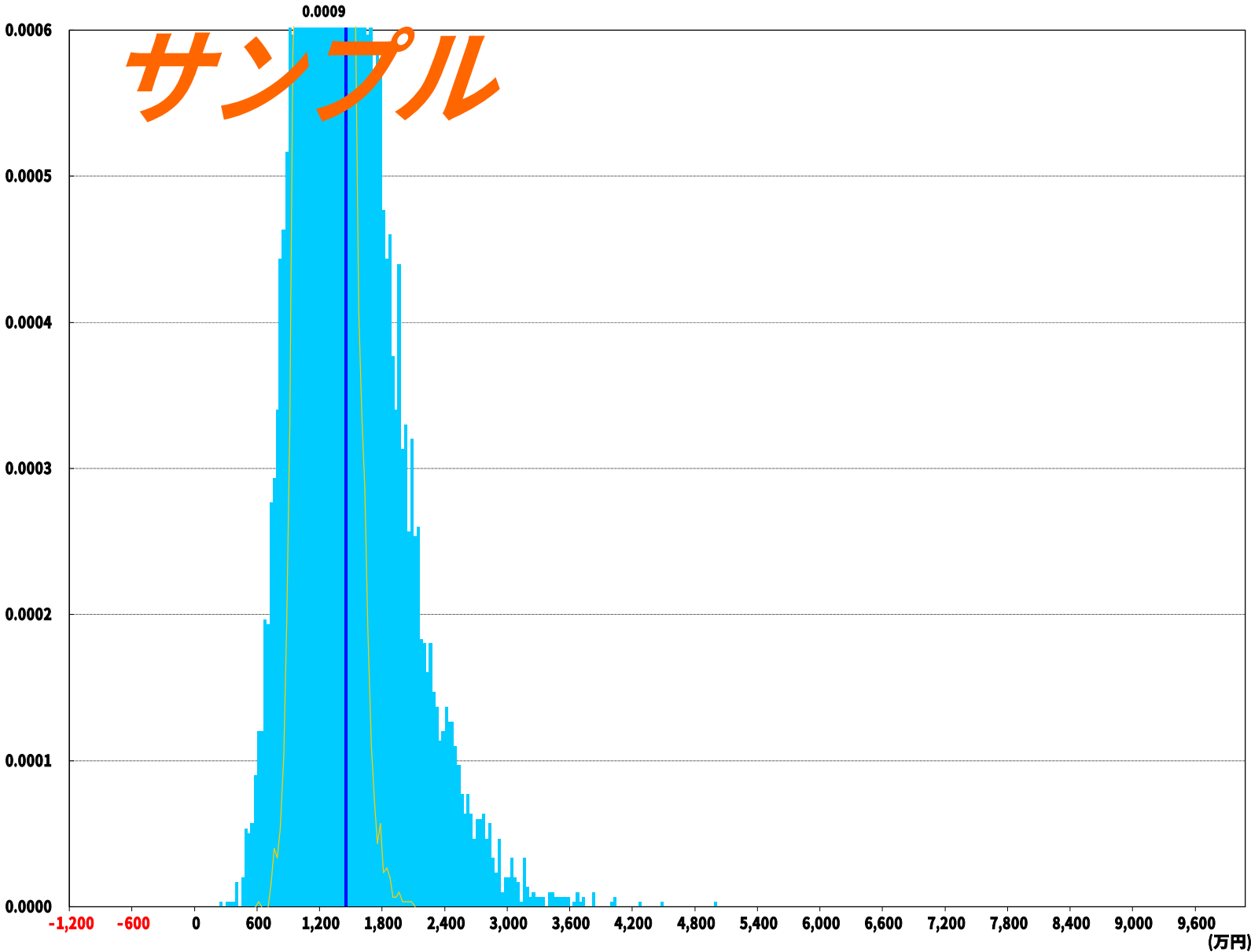
注) 横軸は2018年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



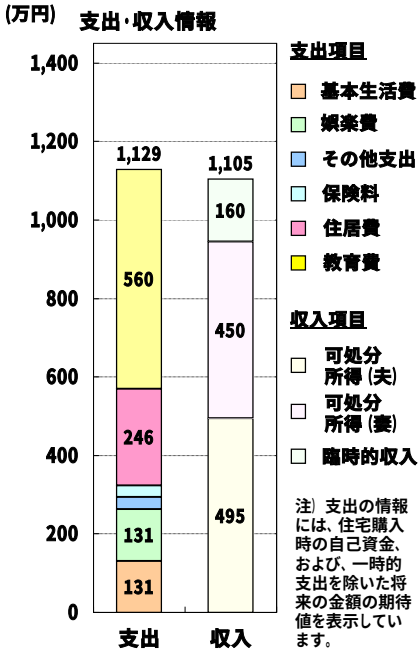
家族情報（年末時点）		
太郎様	44歳	
花子様	42歳	
一郎様	18歳	高校生
次郎様	15歳	高校生

統計情報	
平均額	1,449万円
標準偏差	446万円
下側95%バリュアットリスク	841万円
上側95%バリュアットリスク	2,264万円

図表7-1-3-13 2019年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-3）



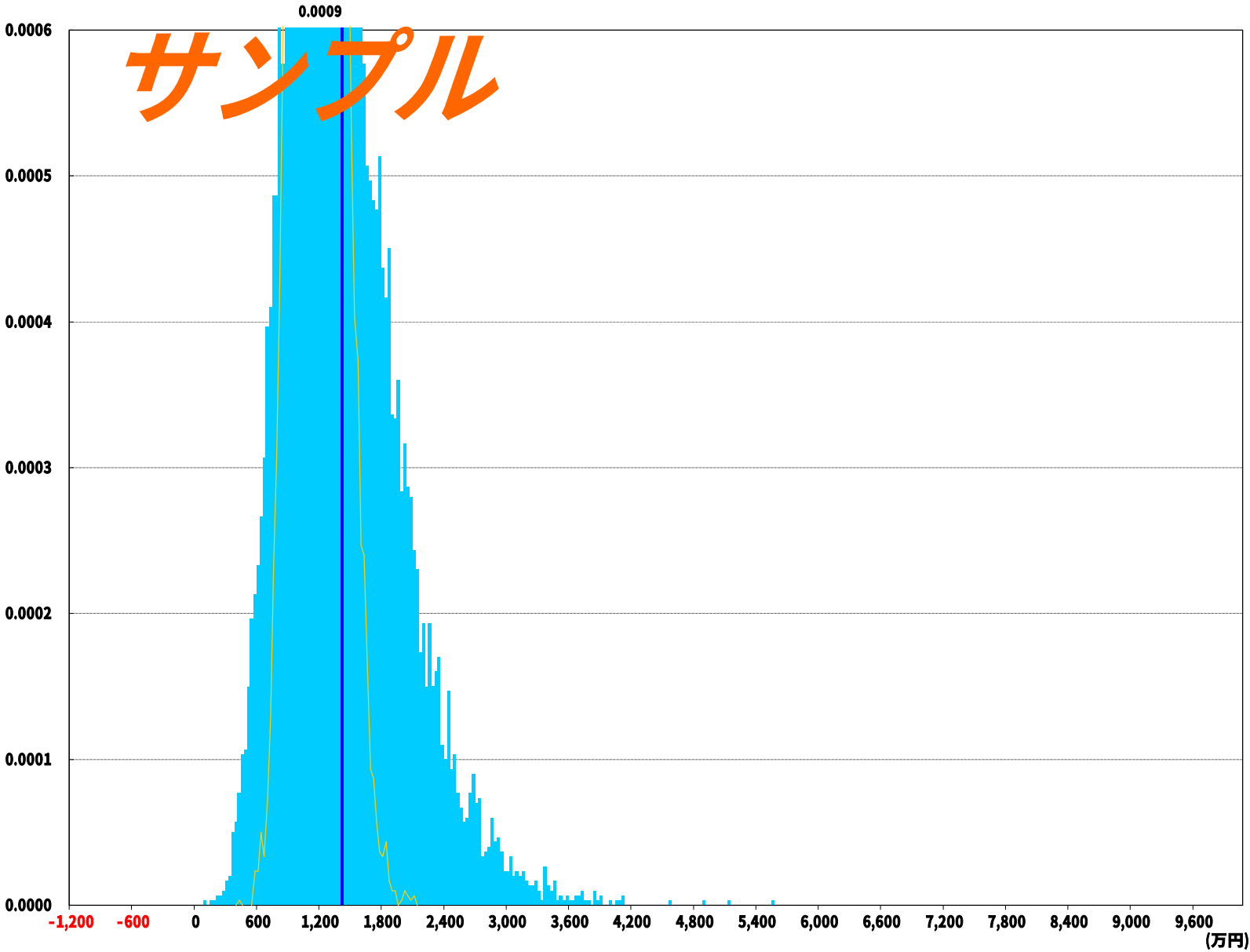
注) 横軸は2019年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



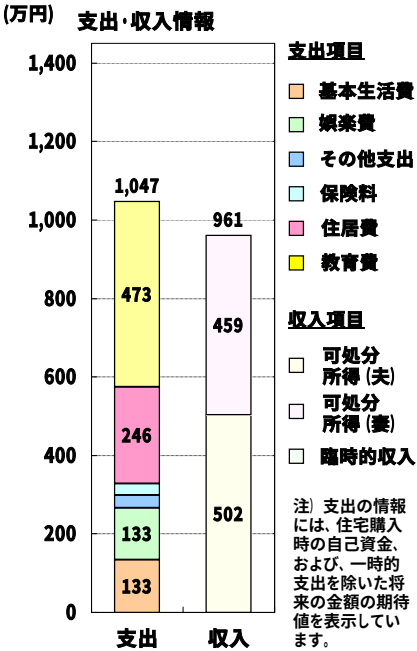
家族情報（年末時点）		
太郎様	45歳	
花子様	43歳	
一郎様	19歳	大学生
次郎様	16歳	高校生

統計情報	
平均額	1,464万円
標準偏差	494万円
下側95%バリュアットリスク	795万円
上側95%バリュアットリスク	2,390万円

図表7-1-3-14 2020年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-3）



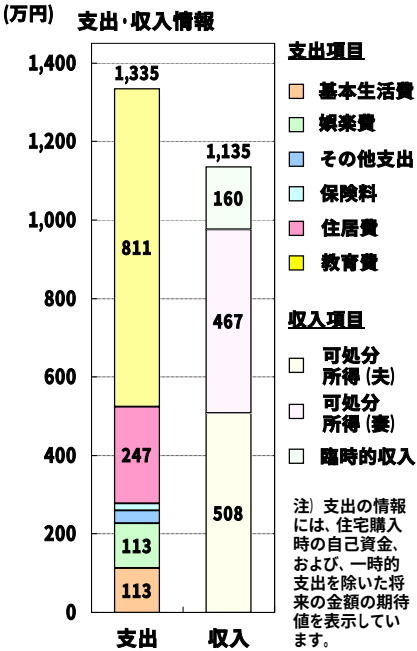
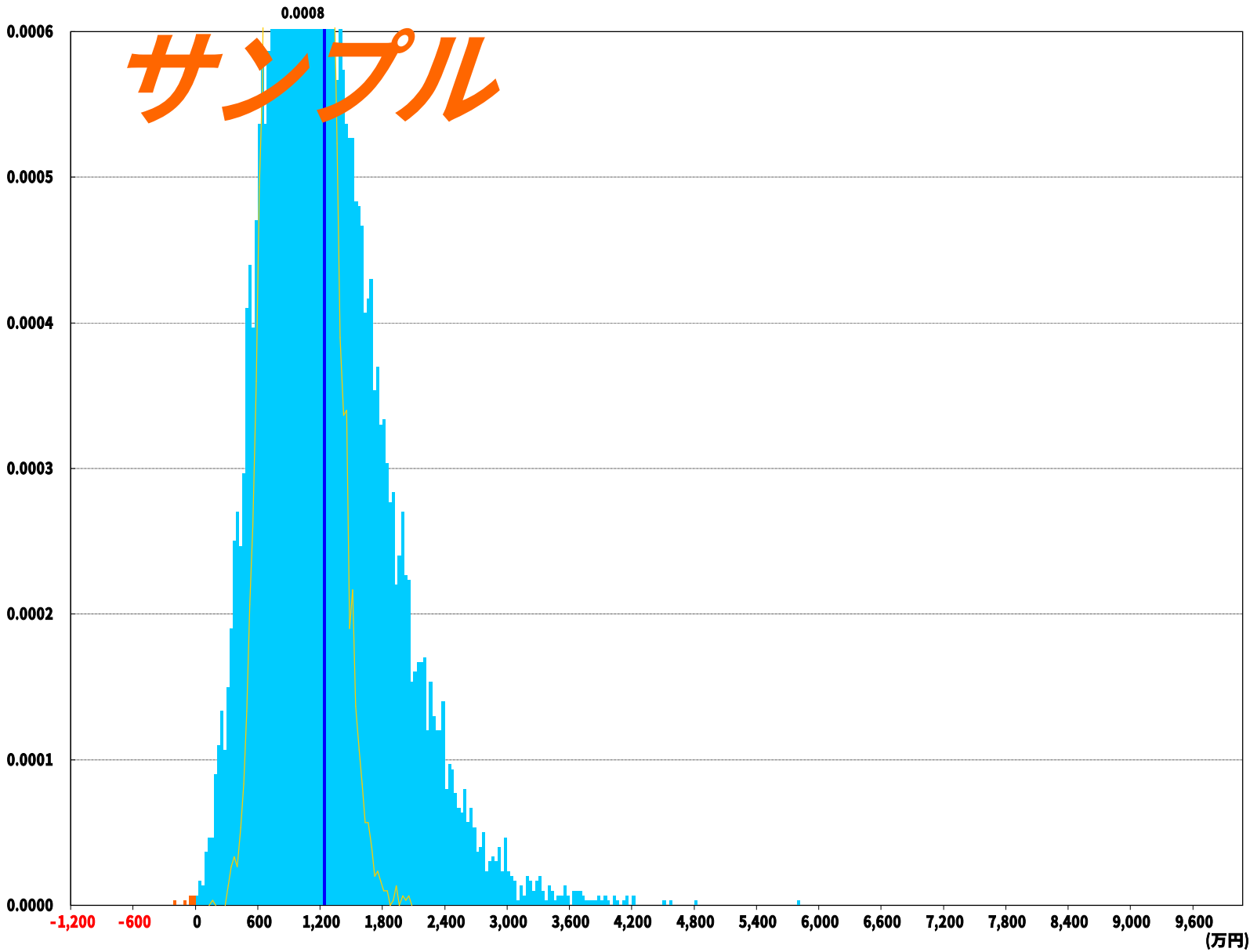
注) 横軸は2020年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	46歳	
花子様	44歳	
一郎様	20歳	大学生
次郎様	17歳	高校生

統計情報	
平均額	1,415万円
標準偏差	547万円
下側95%バリュアットリスク	674万円
上側95%バリュアットリスク	2,417万円

図表7-1-3-15 2021年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-3)



家族情報 (年末時点)

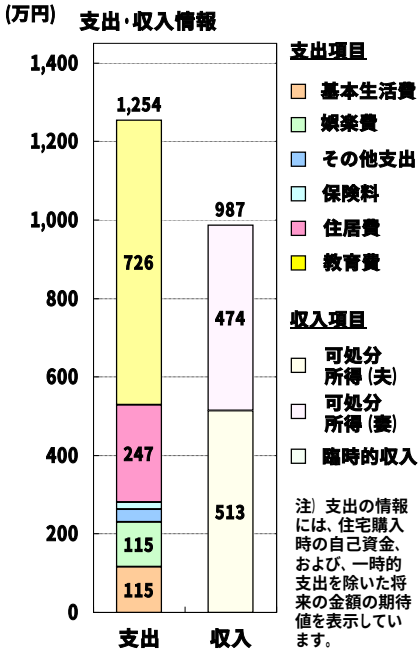
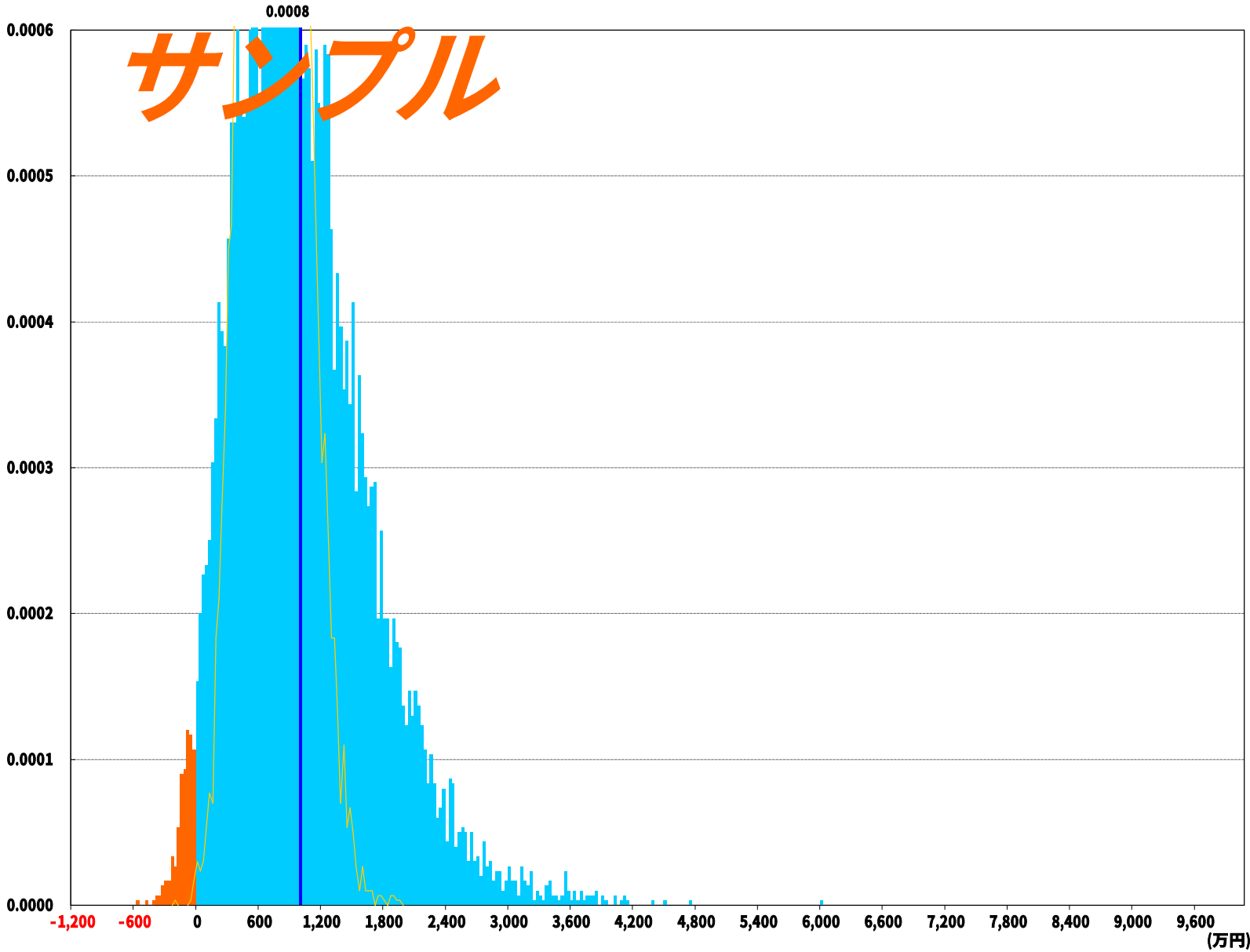
太郎様	47歳	
花子様	45歳	
一郎様	21歳	大学生
次郎様	18歳	大学生

統計情報

平均額	1,252万円
標準偏差	596万円
下側95%バリュアットリスク	442万円
上側95%バリュアットリスク	2,348万円

注) 横軸は2021年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-3-16 2022年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-3）

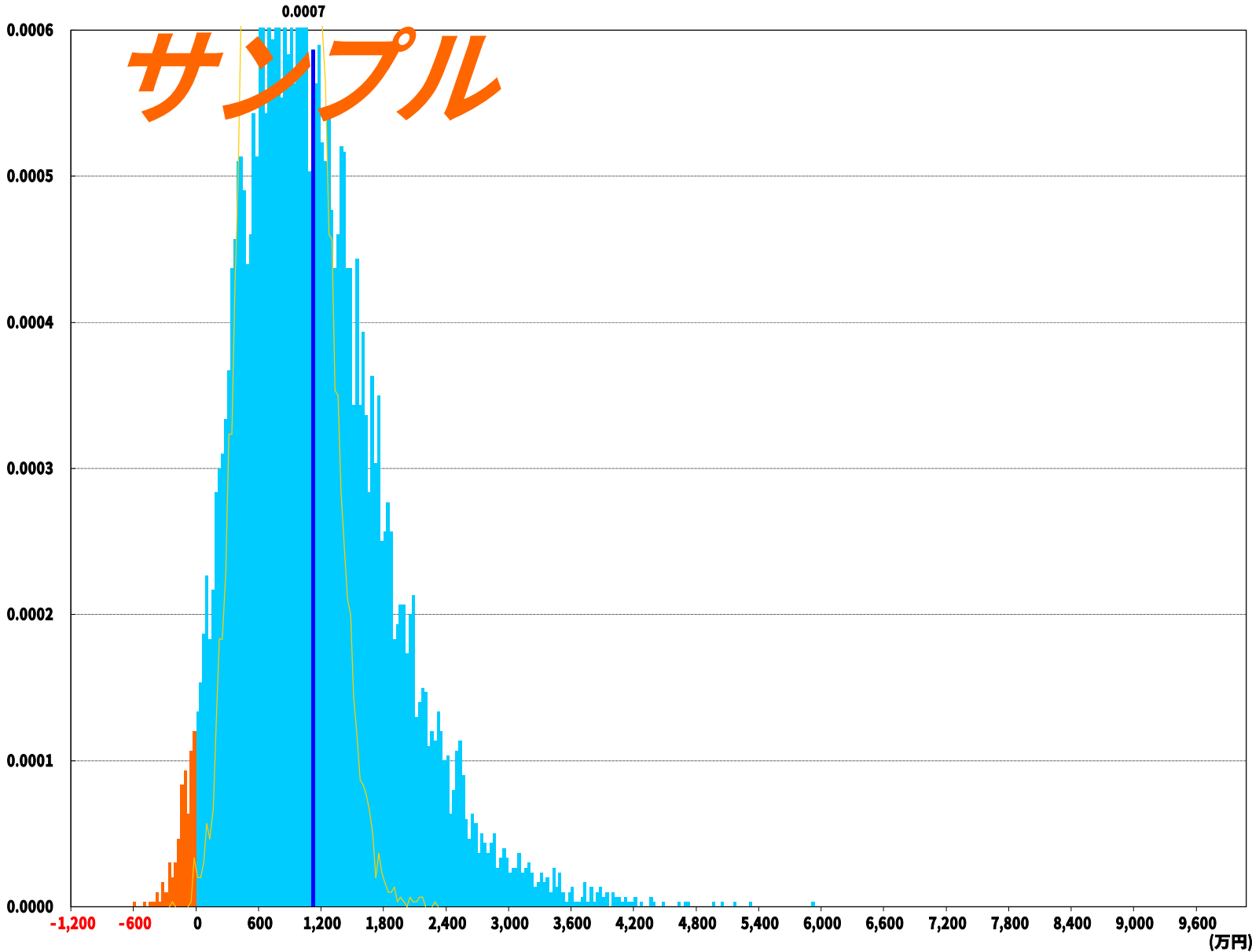


家族情報（年末時点）		
太郎様	48歳	
花子様	46歳	
一郎様	22歳	大学生
次郎様	19歳	大学生

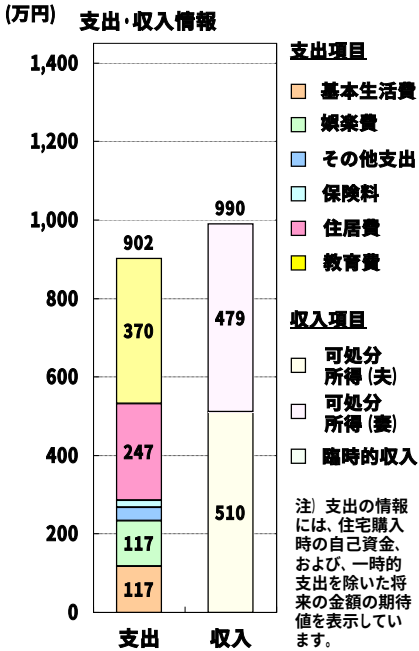
統計情報	
平均額	1,018万円
標準偏差	651万円
下側95%バリュアットリスク	137万円
上側95%バリュアットリスク	2,200万円

注) 横軸は2022年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-3-17 2023年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-3）



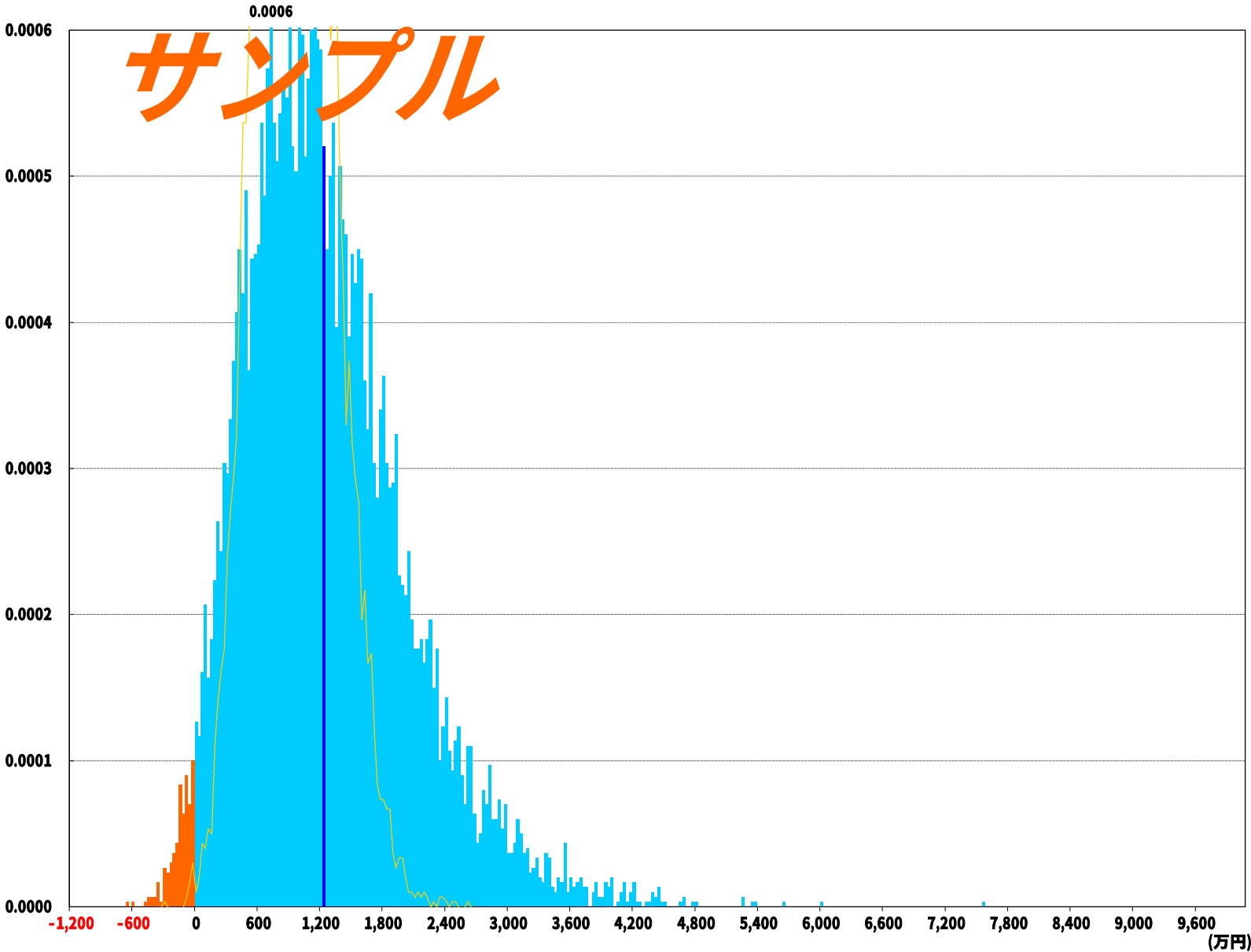
注）横軸は2023年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



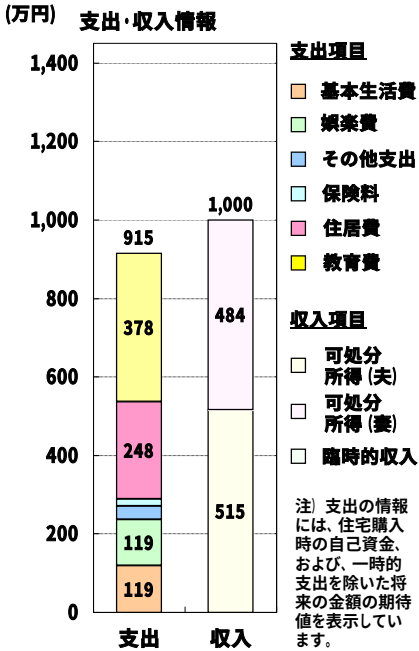
家族情報（年末時点）		
太郎様	49歳	
花子様	47歳	
一郎様	23歳	
次郎様	20歳	大学生

統計情報	
平均額	1,133万円
標準偏差	710万円
下側95%バリュアットリスク	169万円
上側95%バリュアットリスク	2,432万円

図表7-1-3-18 2024年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-3）



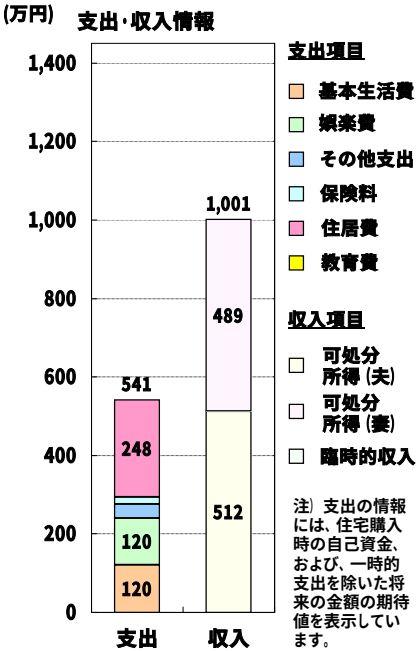
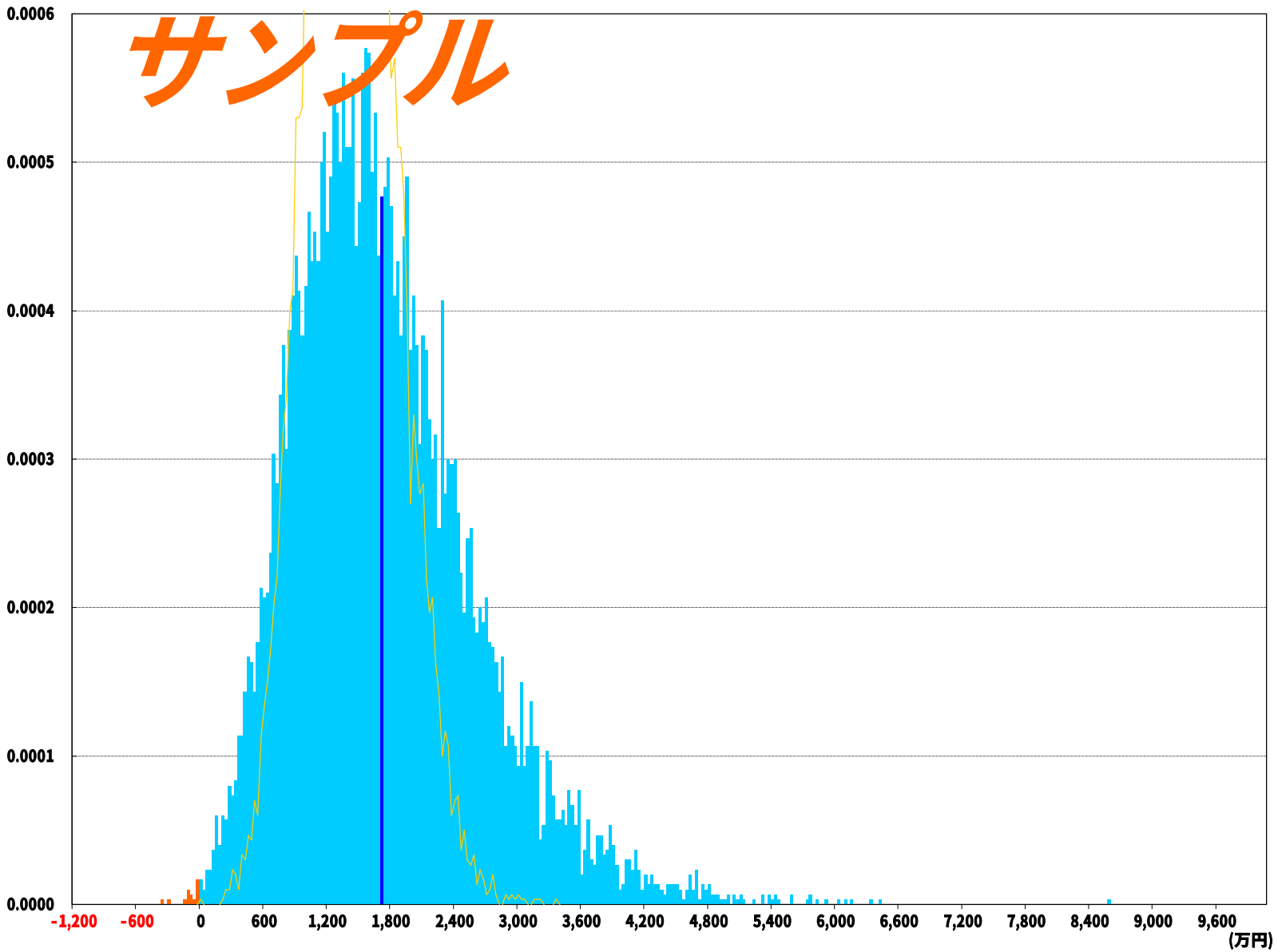
注) 横軸は2024年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	50歳	
花子様	48歳	
一郎様	24歳	
次郎様	21歳	大学生

統計情報	
平均額	1,248万円
標準偏差	775万円
下側95%バリュアットリスク	193万円
上側95%バリュアットリスク	2,669万円

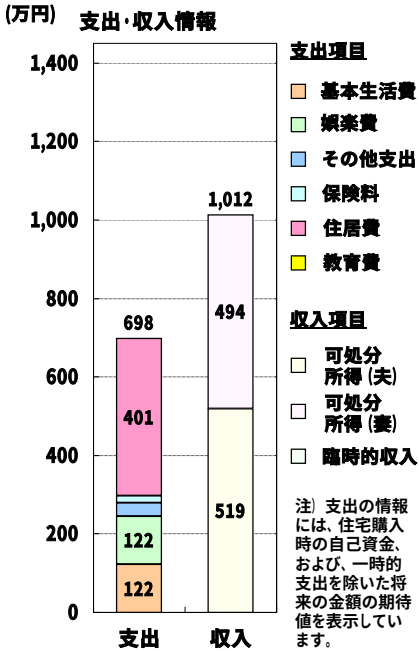
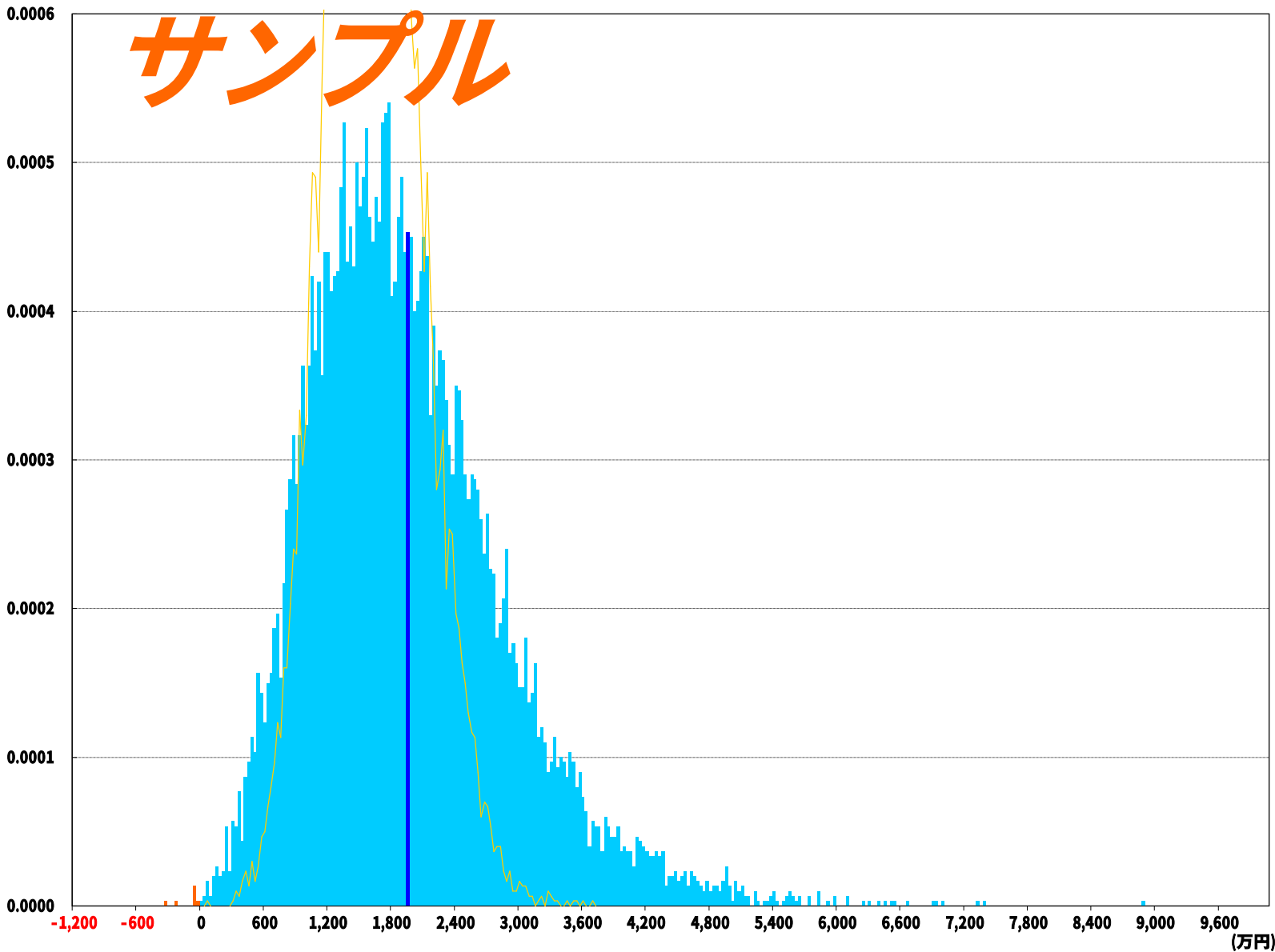
図表7-1-3-19 2025年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-3）



家族情報（年末時点）		
太郎様	51歳	
花子様	49歳	
一郎様	25歳	
次郎様	22歳	

統計情報	
平均額	1,740万円
標準偏差	852万円
下側95%バリュアットリスク	575万円
上側95%バリュアットリスク	3,309万円

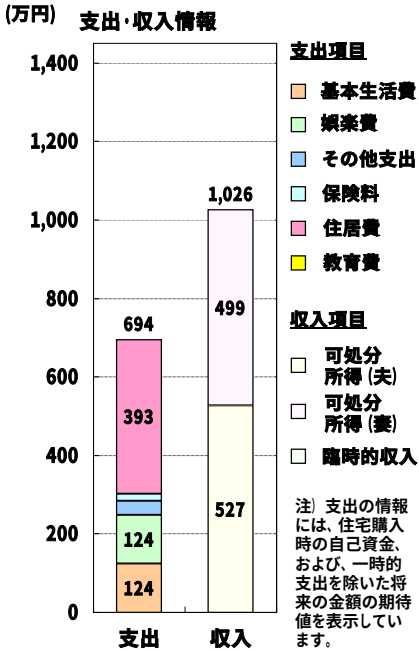
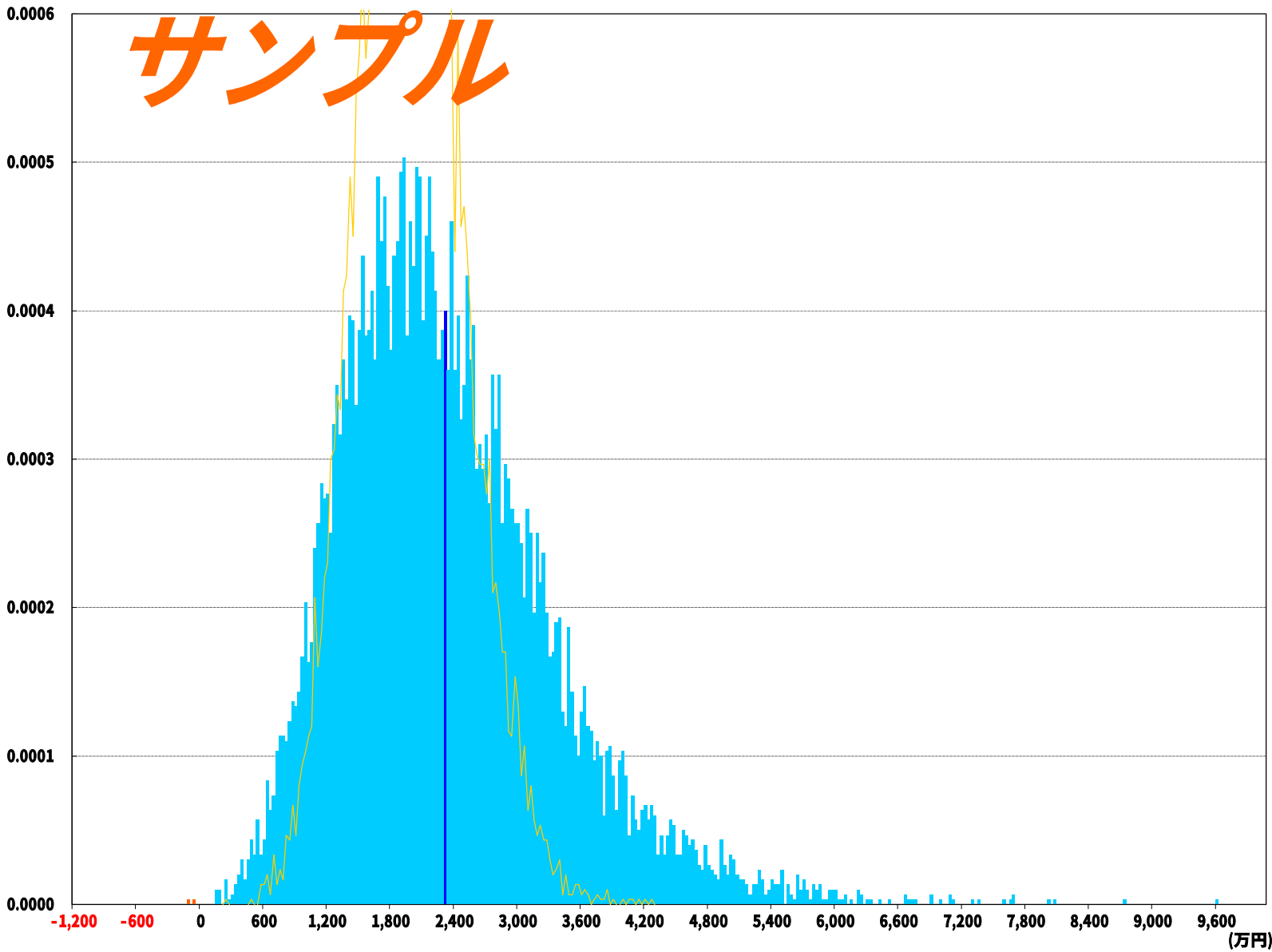
図表7-1-3-20 2026年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-3）



家族情報（年末時点）		
太郎様	52歳	
花子様	50歳	
一郎様	26歳	
次郎様	23歳	

統計情報	
平均額	1,953万円
標準偏差	919万円
下側95%バリュアットリスク	703万円
上側95%バリュアットリスク	3,620万円

図表7-1-3-21 2027年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-3）

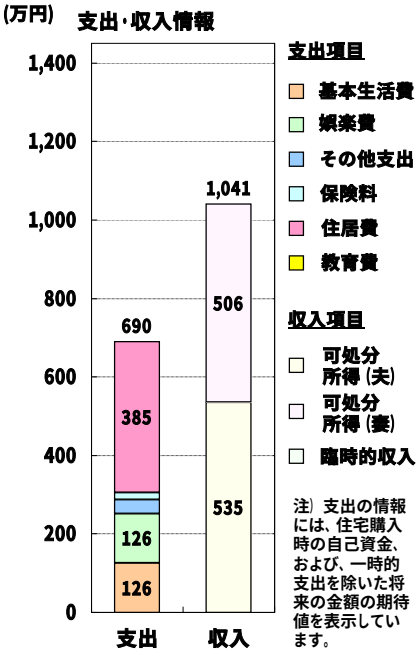
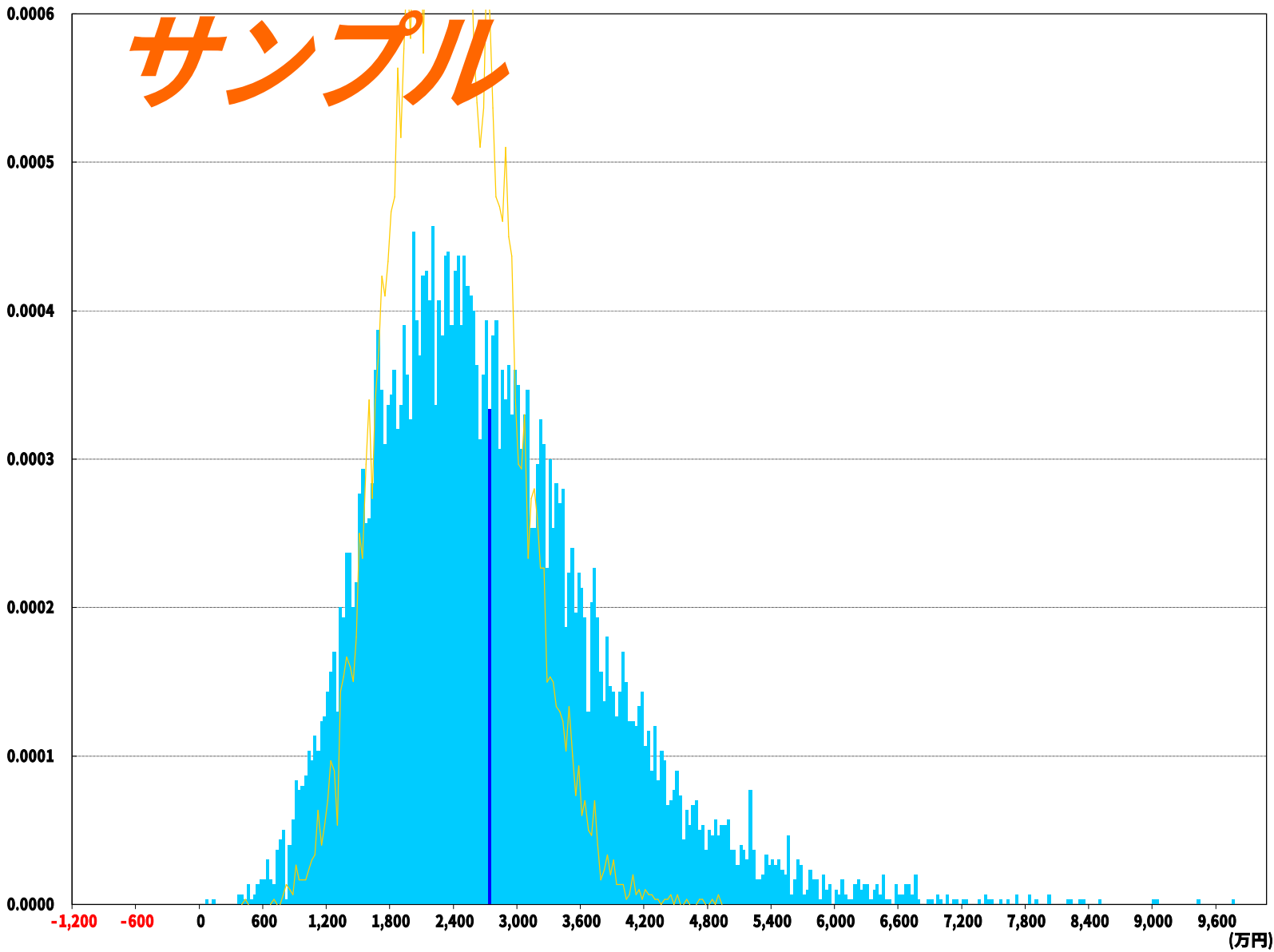


家族情報（年末時点）		
太郎様	53歳	
花子様	51歳	
一郎様	27歳	
次郎様	24歳	

統計情報	
平均額	2,332万円
標準偏差	1,002万円
下側95%バリュアットリスク	977万円
上側95%バリュアットリスク	4,183万円

注) 横軸は2027年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-3-22 2028年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-3）



家族情報 (年末時点)

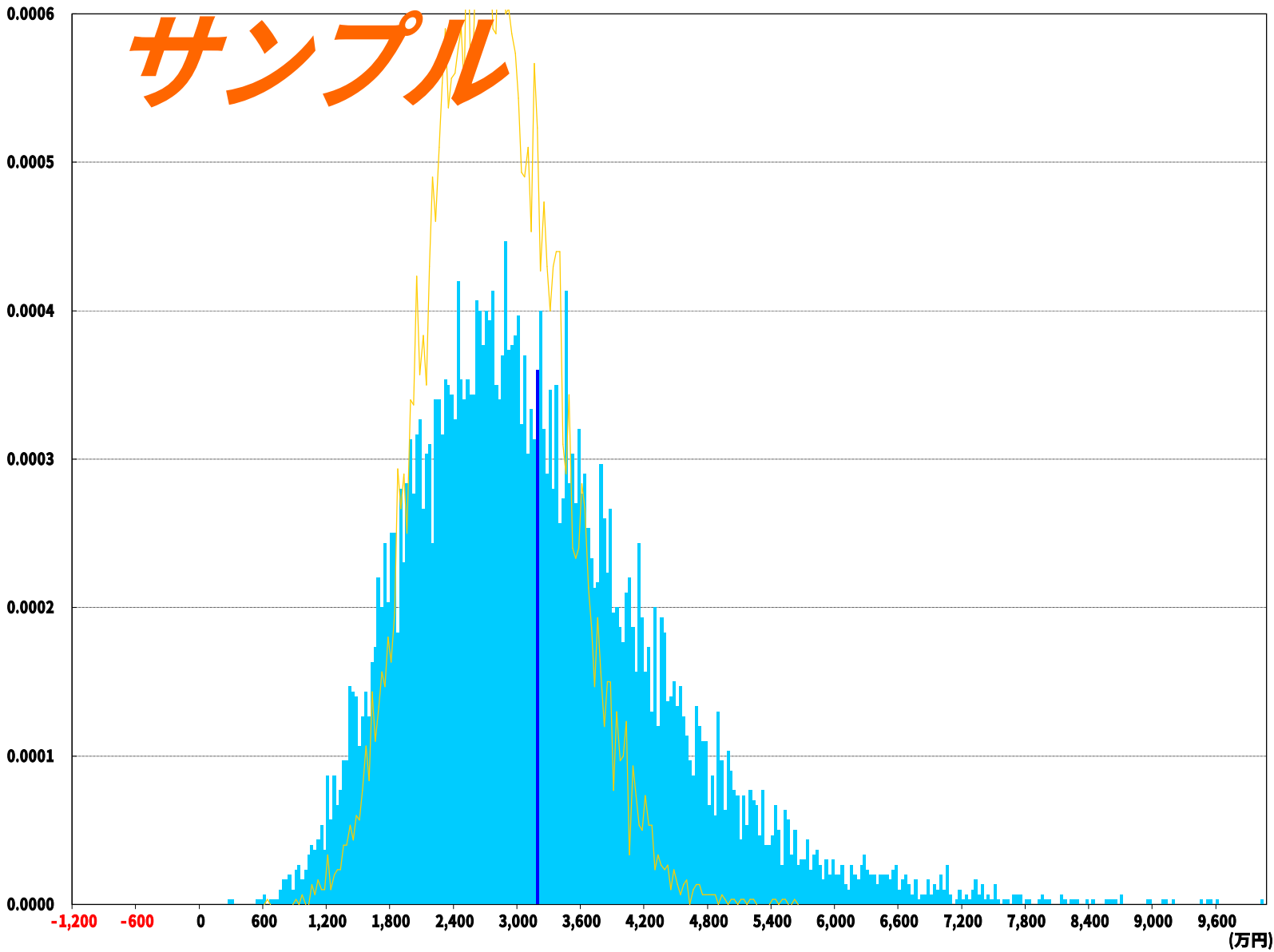
太郎様	54歳	
花子様	52歳	
一郎様	28歳	
次郎様	25歳	

統計情報

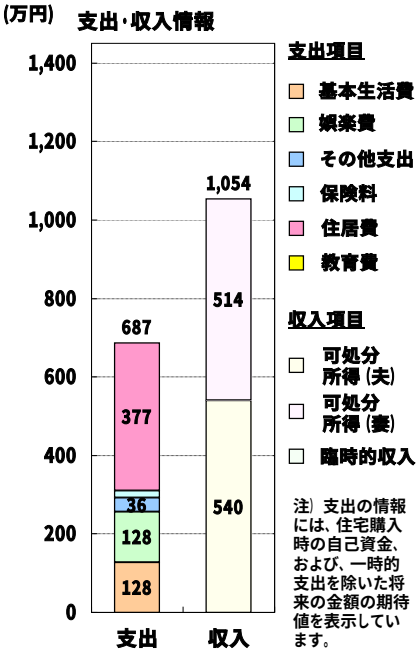
平均額	2,739万円
標準偏差	1,095万円
下側95%バリュアットリスク	1,258万円
上側95%バリュアットリスク	4,724万円

注) 横軸は2028年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-3-23 2029年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-3)



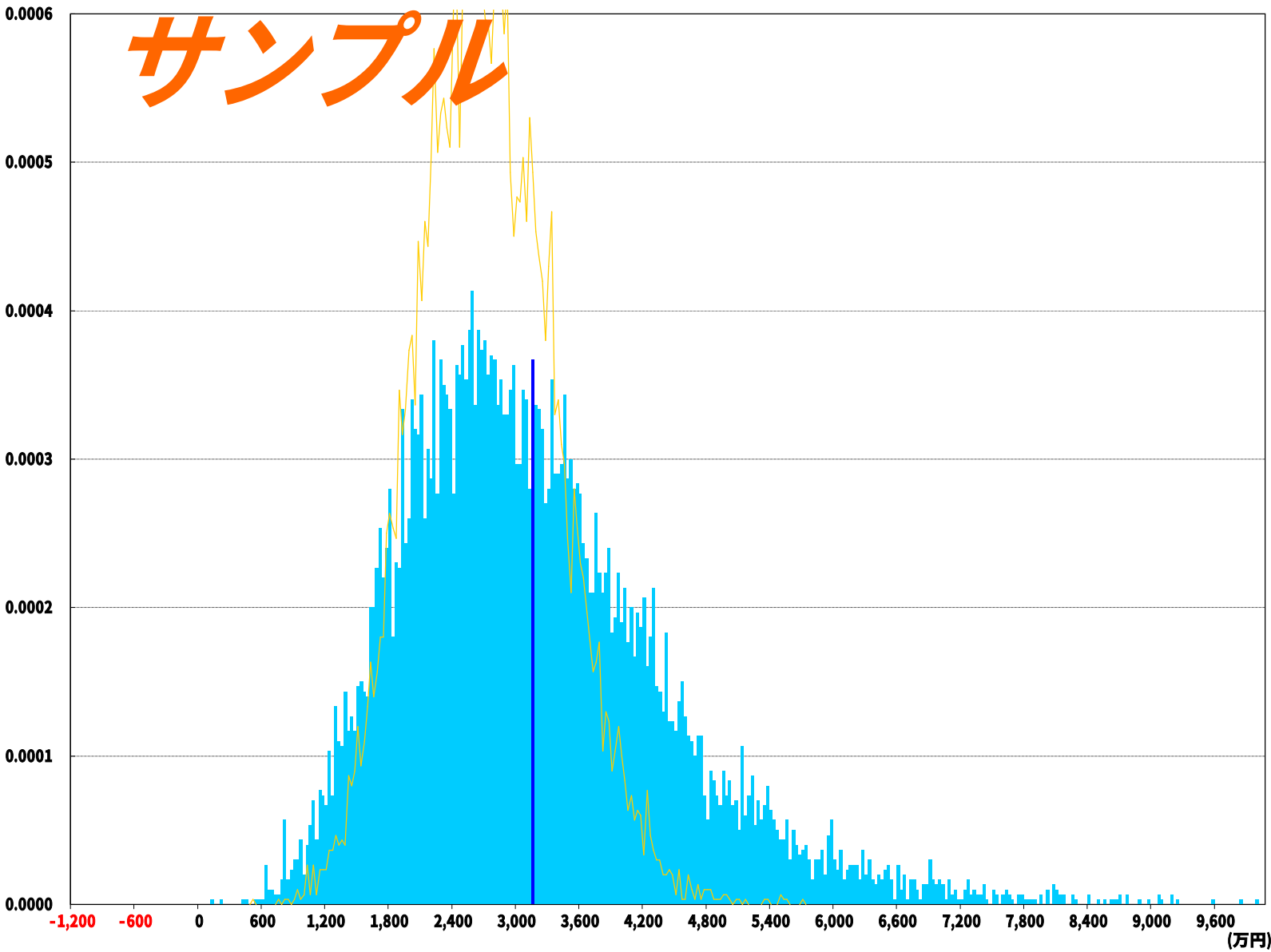
注) 横軸は2029年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



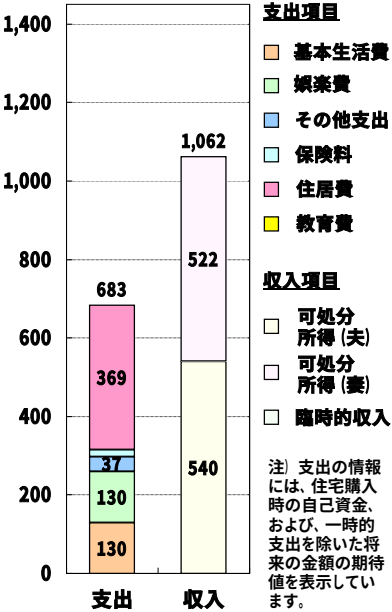
家族情報 (年末時点)		
太郎様	55歳	
花子様	53歳	
一郎様	29歳	
次郎様	26歳	

統計情報	
平均額	3,183万円
標準偏差	1,198万円
下側95%バリュアットリスク	1,560万円
上側95%バリュアットリスク	5,355万円

図表7-1-3-24 2030年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-3）



(万円) 支出・収入情報



家族情報（年末時点）

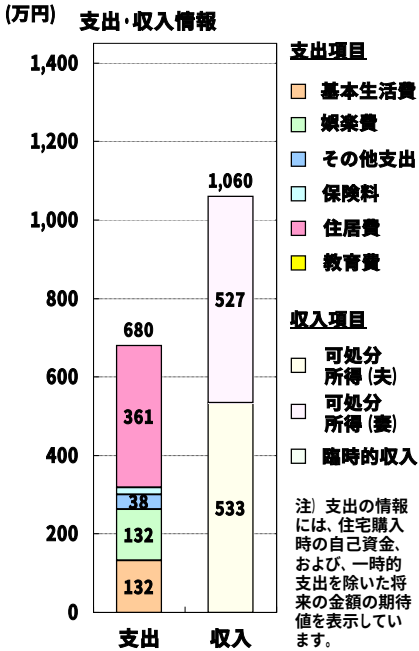
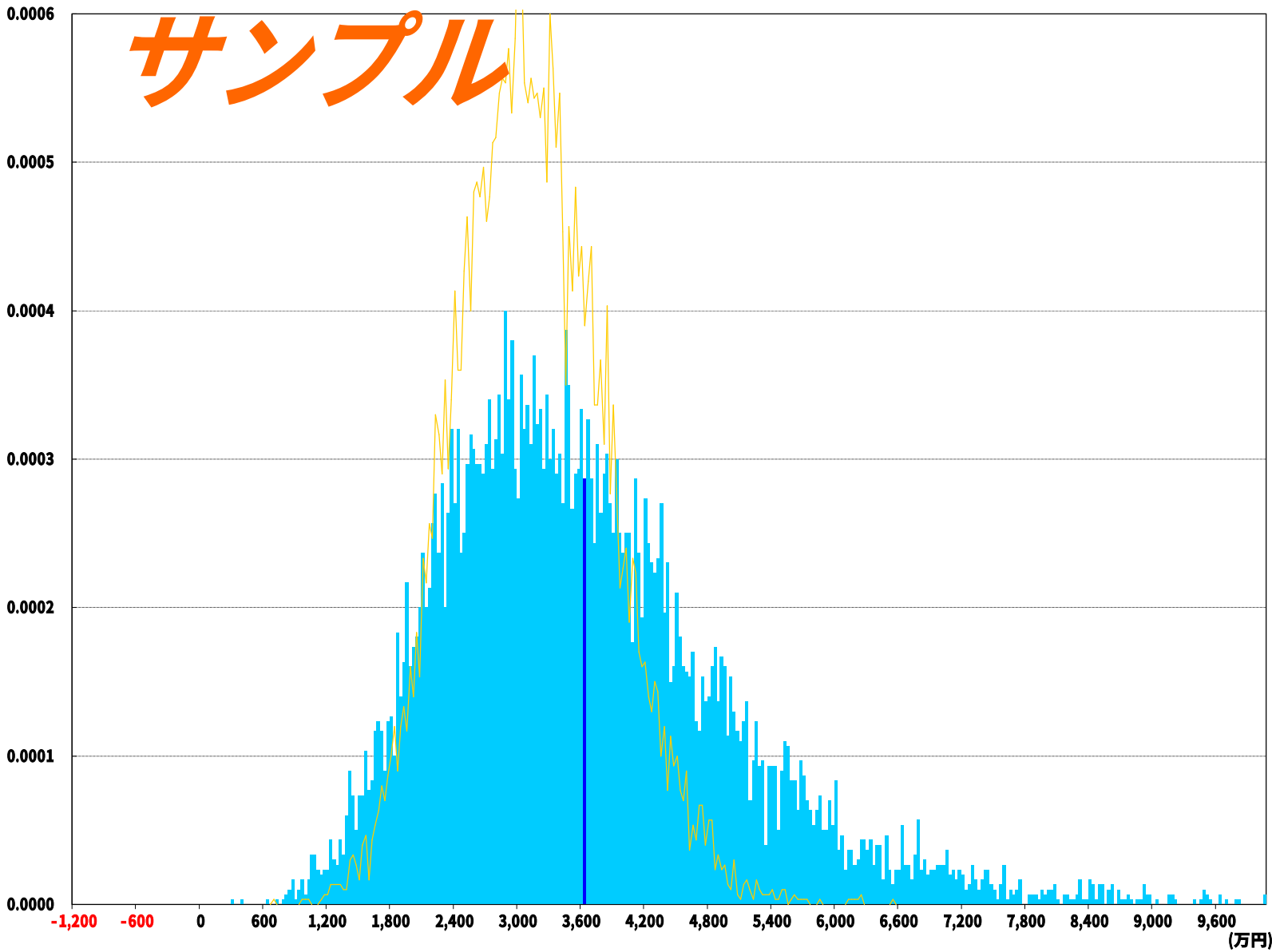
太郎様	56歳	
花子様	54歳	
一郎様	30歳	
次郎様	27歳	

統計情報

平均額	3,175万円
標準偏差	1,274万円
下側95%バリュアットリスク	1,473万円
上側95%バリュアットリスク	5,488万円

注) 横軸は2030年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-3-25 2031年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-3）

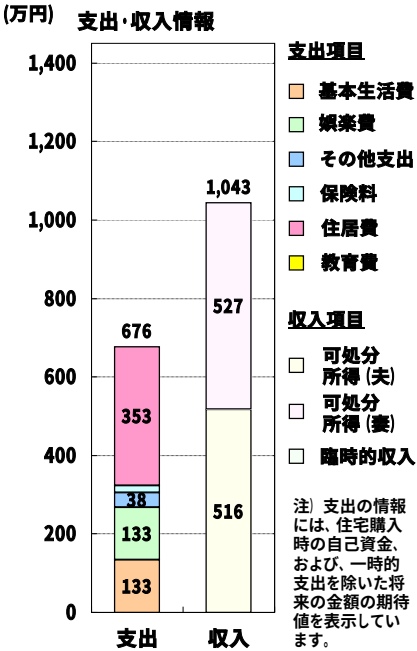
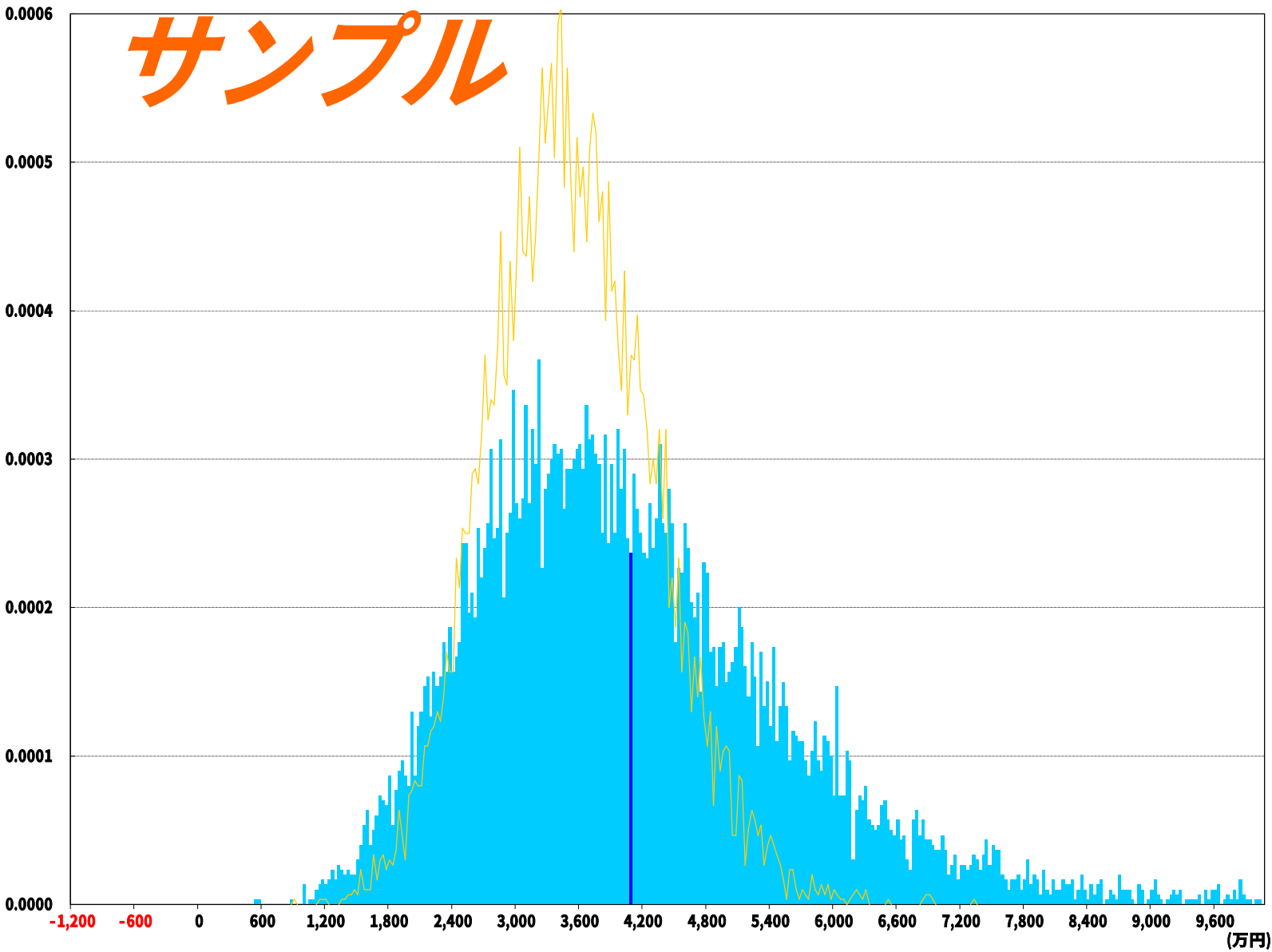


家族情報（年末時点）		
太郎様	57歳	
花子様	55歳	
一郎様	31歳	
次郎様	28歳	

統計情報	
平均額	3,639万円
標準偏差	1,392万円
下側95%バリュアットリスク	1,794万円
上側95%バリュアットリスク	6,188万円

注) 横軸は2031年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-3-26 2032年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-3)



家族情報 (年末時点)

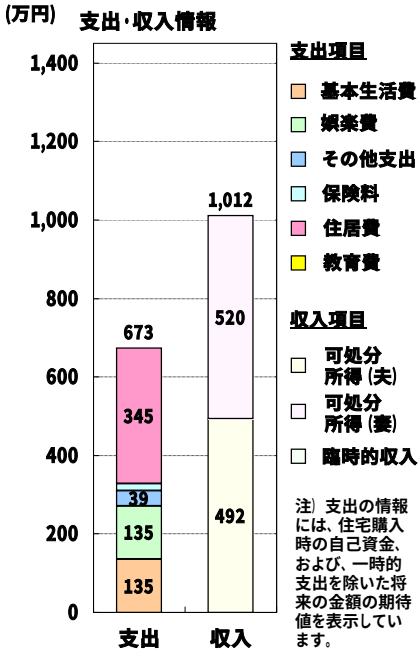
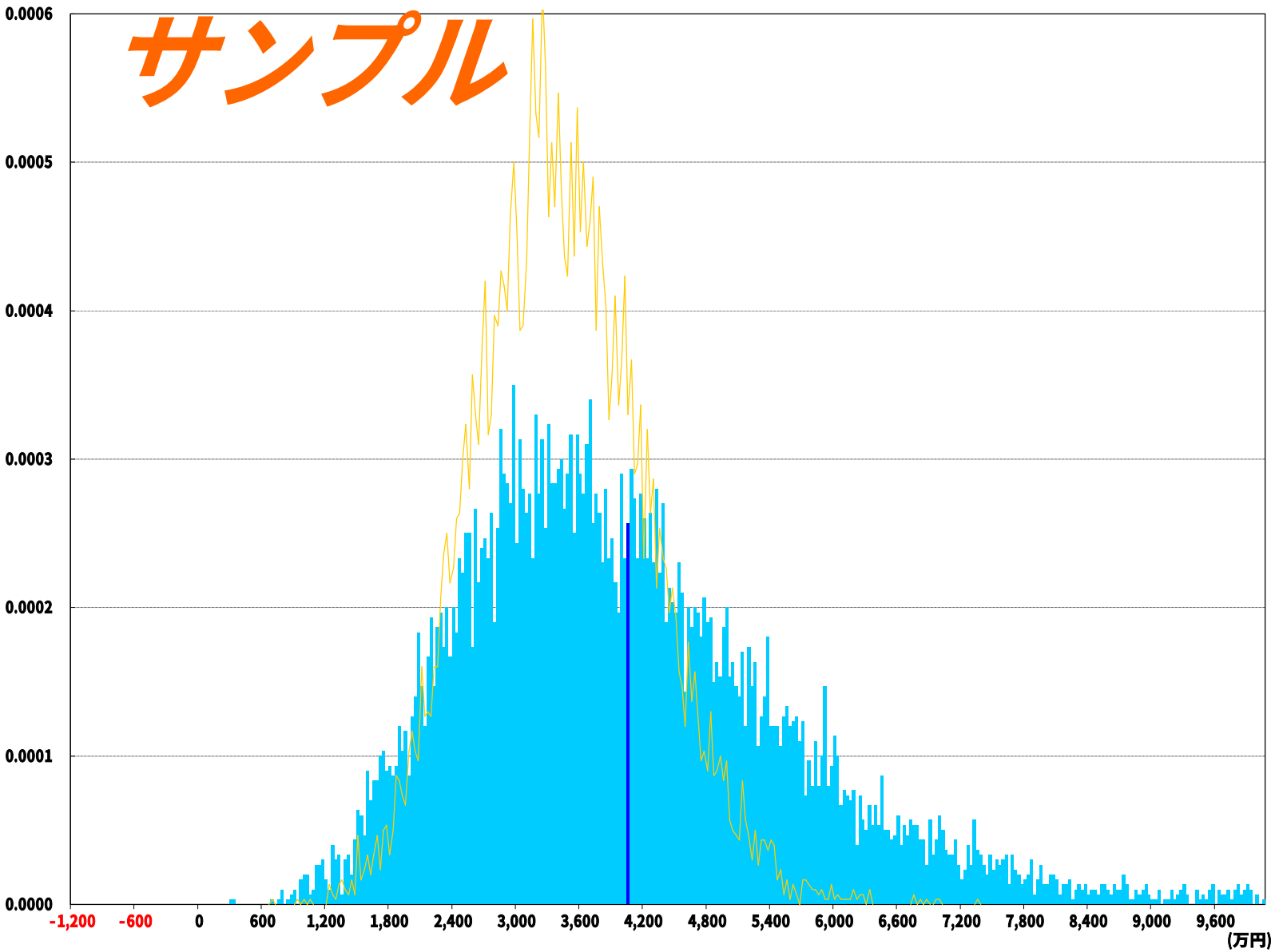
太郎様	58歳	
花子様	56歳	
一郎様	32歳	
次郎様	29歳	

統計情報

平均額	4,105万円
標準偏差	1,521万円
下側95%バリュアットリスク	2,085万円
上側95%バリュアットリスク	6,866万円

注) 横軸は2032年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-3-27 2033年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-3）

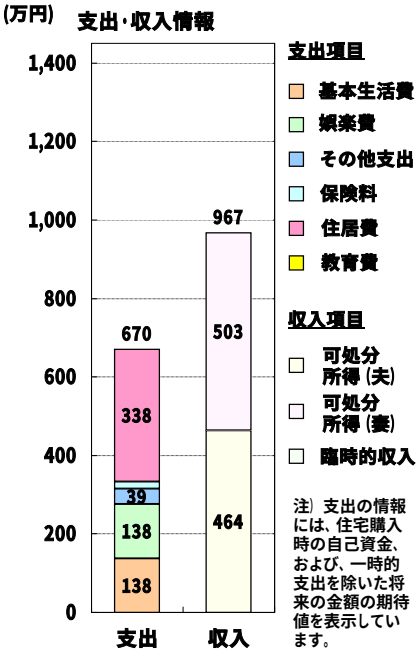
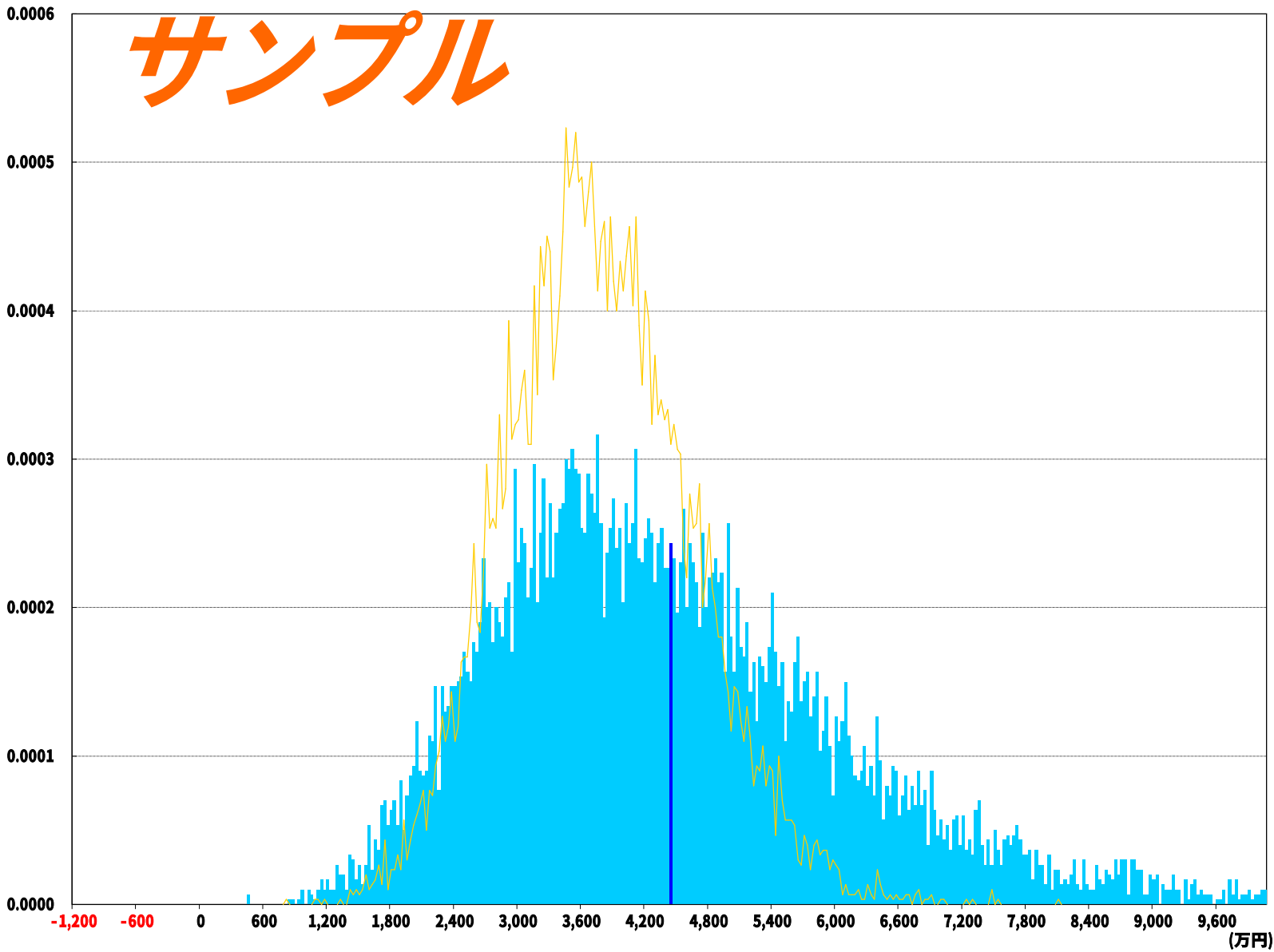


家族情報（年末時点）		
太郎様	59歳	
花子様	57歳	
一郎様	33歳	
次郎様	30歳	

統計情報	
平均額	4,060万円
標準偏差	1,621万円
下側95%バリュアットリスク	1,926万円
上側95%バリュアットリスク	7,017万円

注) 横軸は2033年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-3-28 2034年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-3）

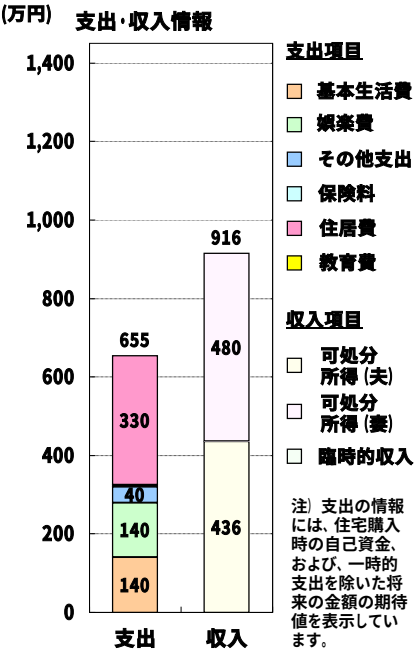
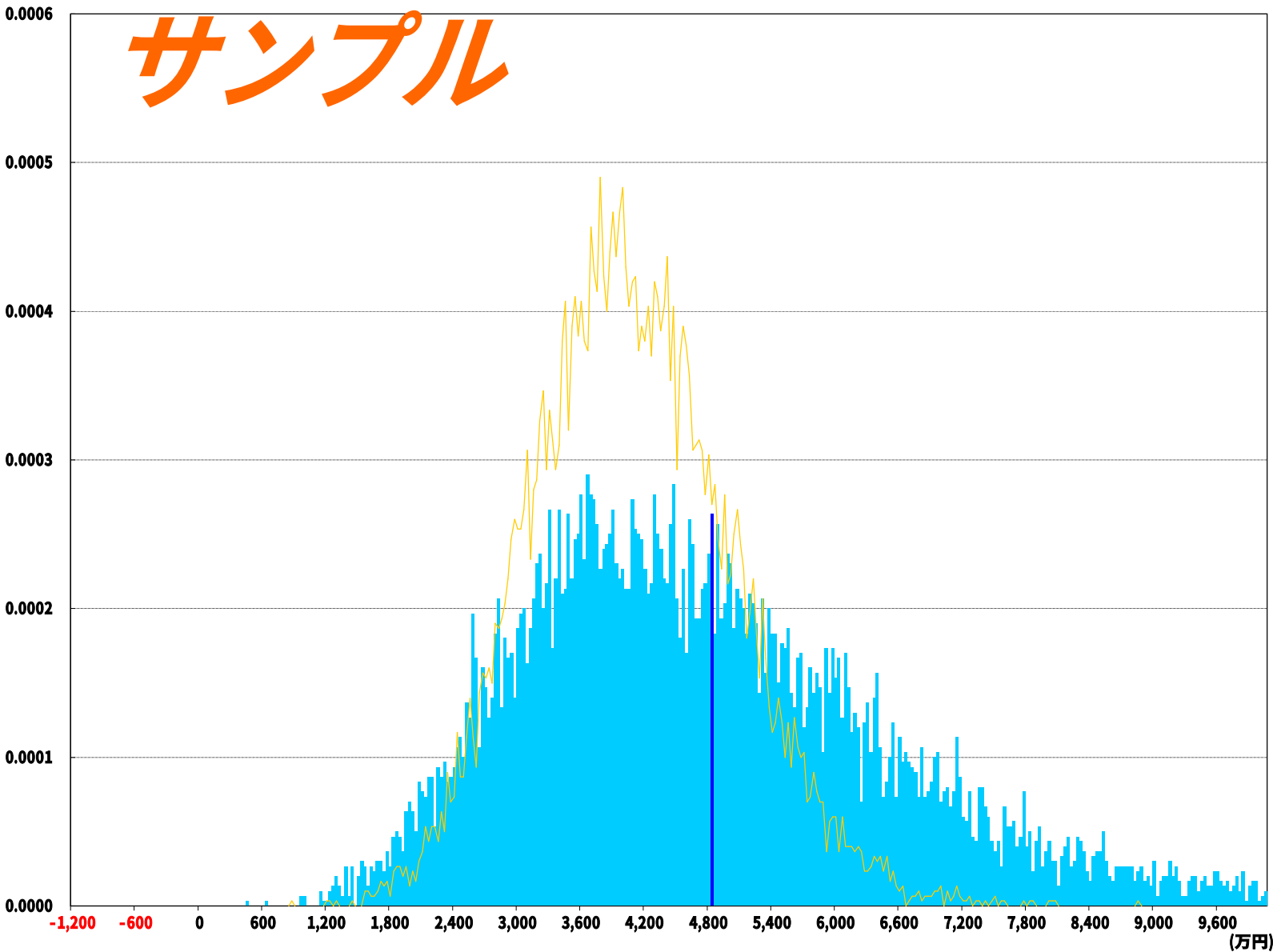


家族情報（年末時点）		
太郎様	60歳	
花子様	58歳	
一郎様	34歳	
次郎様	31歳	

統計情報	
平均額	4,469万円
標準偏差	1,756万円
下側95%バリュアットリスク	2,164万円
上側95%バリュアットリスク	7,668万円

注) 横軸は2034年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-3-29 2035年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-3）

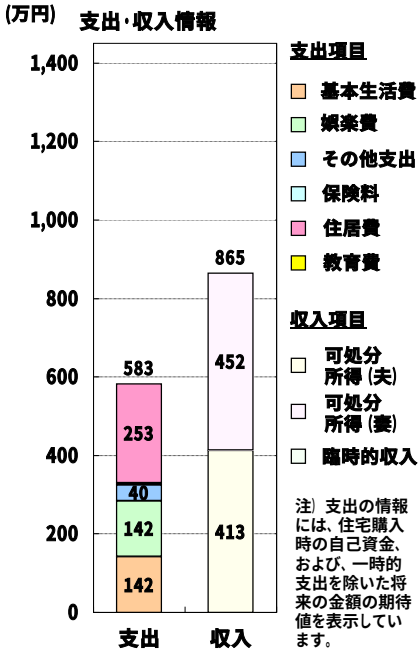
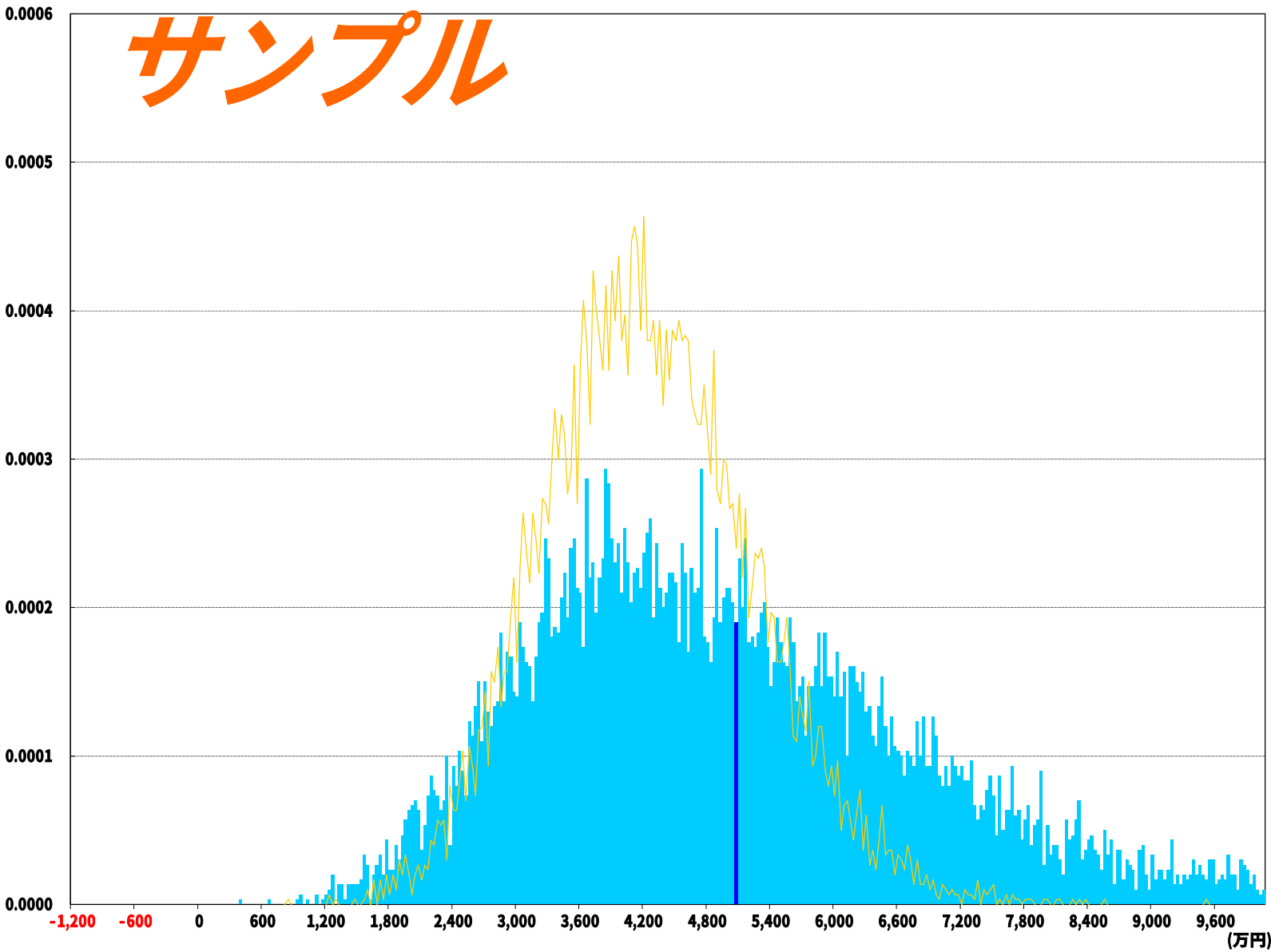


家族情報（年末時点）		
太郎様	61歳	
花子様	59歳	
一郎様	35歳	
次郎様	32歳	

統計情報	
平均額	4,843万円
標準偏差	1,900万円
下側95%バリュアットリスク	2,360万円
上側95%バリュアットリスク	8,326万円

注) 横軸は2035年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-3-30 2036年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-3）



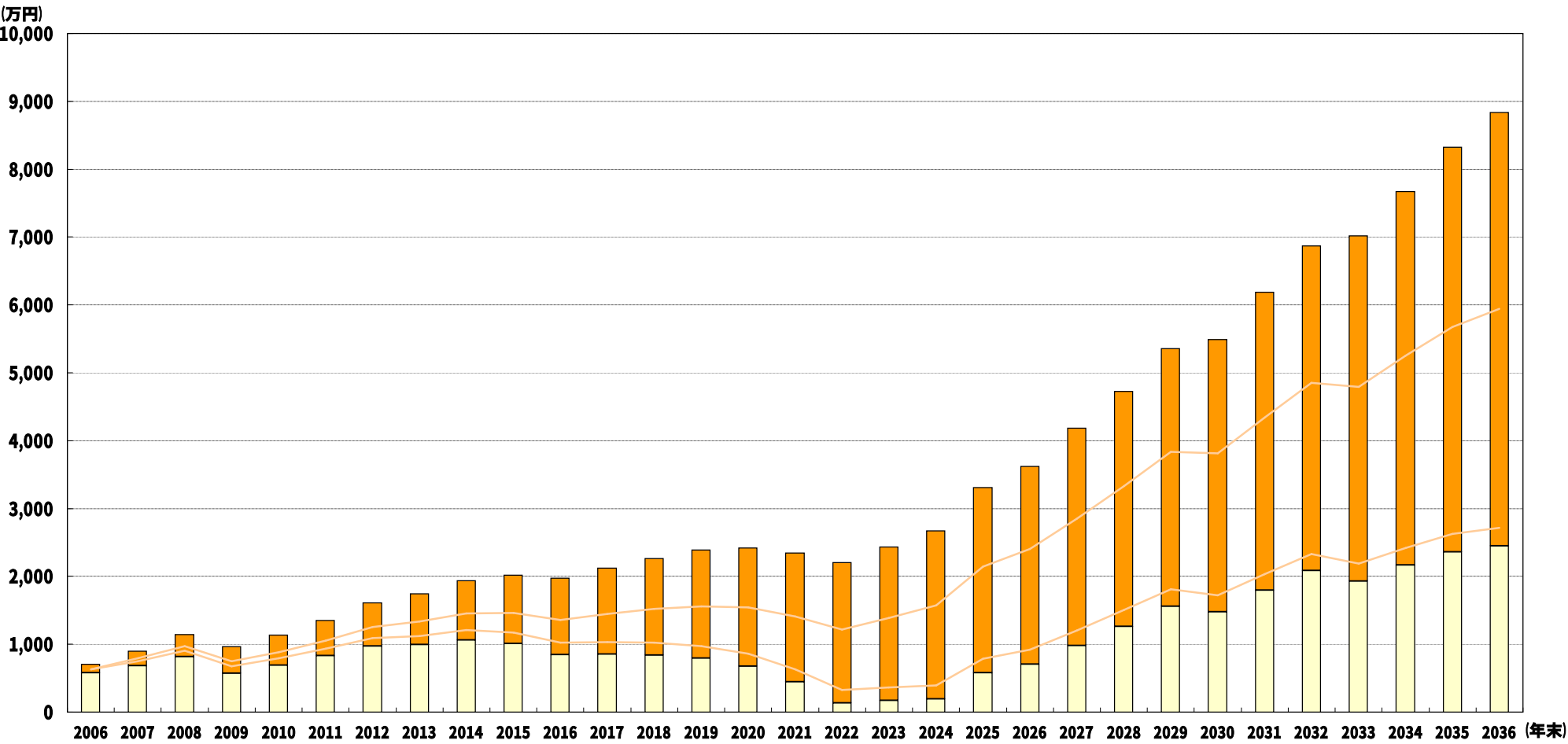
家族情報（年末時点）		
太郎様	62歳	
花子様	60歳	
一郎様	36歳	
次郎様	33歳	

統計情報	
平均額	5,093万円
標準偏差	2,042万円
下側95%バリュアットリスク	2,446万円
上側95%バリュアットリスク	8,833万円

注) 横軸は2036年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表8-1-3 90%確率での資金残高範囲の推移 (シナリオ1-3)

年	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036
経過年数	現在	1年後	2年後	3年後	4年後	5年後	6年後	7年後	8年後	9年後	10年後	11年後	12年後	13年後	14年後	15年後	16年後	17年後	18年後	19年後	20年後	21年後	22年後	23年後	24年後	25年後	26年後	27年後	28年後	29年後	30年後
下側95%VaR	500	576	685	819	971	1,093	1,248	1,320	1,442	1,007	844	853	841	795	674	442	137	169	193	575	703	977	1,258	1,560	1,473	1,794	2,085	1,926	2,164	2,360	2,446
平均値	500	636	784	963	1,146	1,387	1,628	1,820	1,994	1,062	1,007	1,333	1,396	1,449	1,464	1,415	1,252	1,018	1,133	1,248	1,740	1,953	2,332	2,739	3,183	3,639	4,105	4,060	4,469	4,843	5,093
上側95%VaR	500	704	900	1,139	1,364	1,608	1,744	1,939	2,021	2,021	1,976	2,121	2,264	2,390	2,417	2,348	2,200	2,432	2,669	3,309	3,620	4,183	4,724	5,355	5,488	6,188	6,866	7,017	7,668	8,326	8,833



注) 横軸が年、縦軸が資金残高を表しています。将来の資金残高が90%の確率でオレンジ色の棒グラフの範囲の金額をとると推定されることを表しています。
オレンジ色の2本の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの90%確率での資金残高範囲の推移を比較のために表示したものです。

サンプル

シナリオ1-4 スキニングデータ

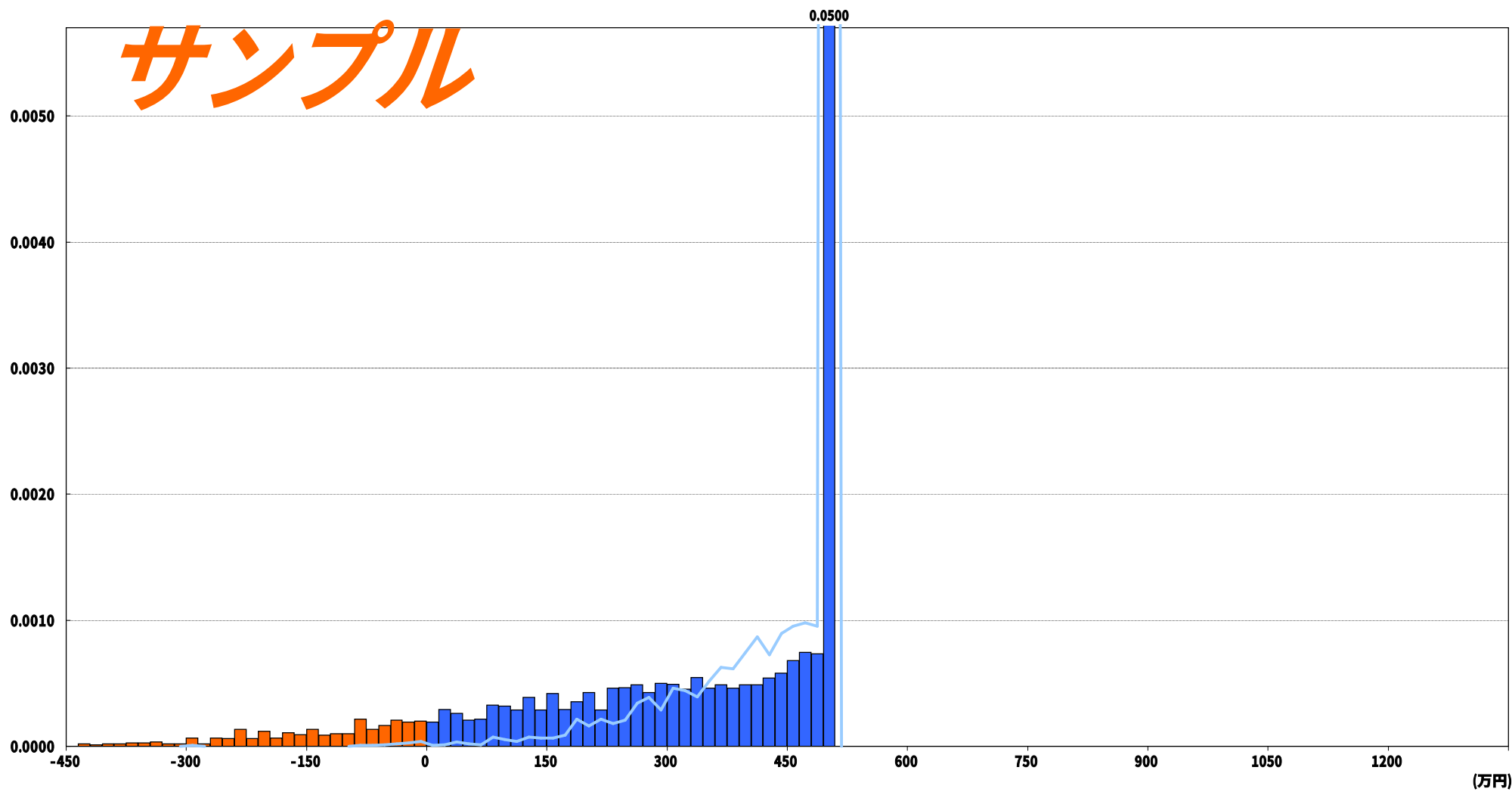
太郎様の給与カーブ	日本型
花子様の給与カーブ	日本型
無担保ローンの条件	使用しない
太郎様の給与収入	景気の影響の受けやすさは平均的
花子様の給与収入	景気の影響の受けやすさは平均的

期待超過リターン	3.5%
リスク資産ボラティリティ	25.0%

投資比率	年初資金残高の40%の金額
追加条件	年初の資金残高がマイナスの場合は投資は行わない。

注1) スキニングデータは、グラフ間の比較のしやすさや重要な部分を見やすくする等の目的で、グラフ縦軸の上方の一部を表示していない場合があります。
この場合、縦軸の最大値をグラフの外側に数字で表示しています。

図表5-1-4 資金残高最小額の分布、および、破綻確率 (シナリオ1-4)



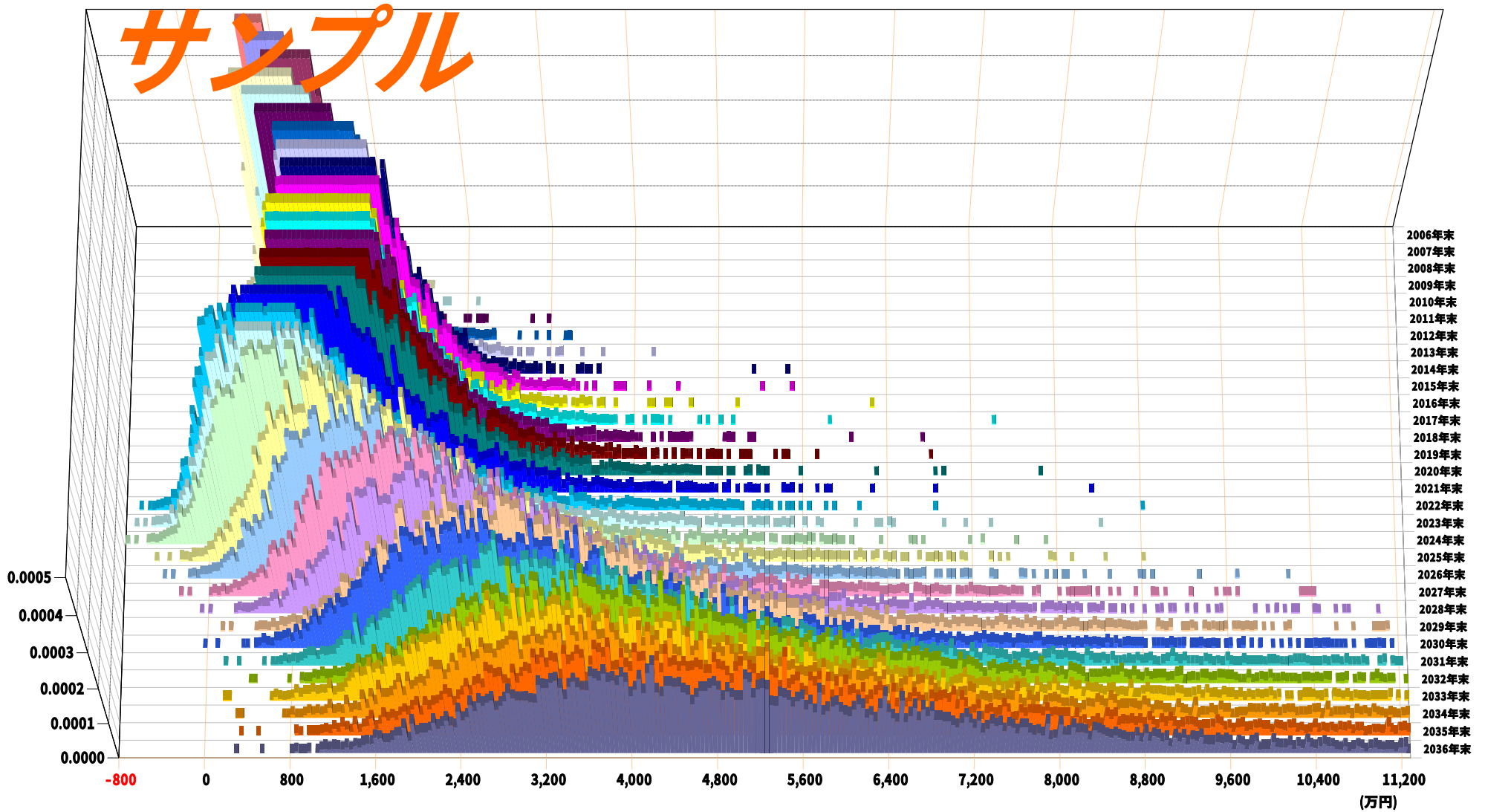
将来の支出を予定通り行えなくなる可能性 (破綻確率) は3.8%です。

平均額	430万円
標準偏差	160万円

下側95%バリュアットリスク	43万円
上側95%バリュアットリスク	509万円

注) 横軸は将来に渡っての資金残高の最小額、縦軸はその資金残高の最小額が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、棒グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。
資金残高の最小額がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色で表示しています。この部分の面積が破綻確率となります。
水色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高最小額の分布を比較のために表示したものです。

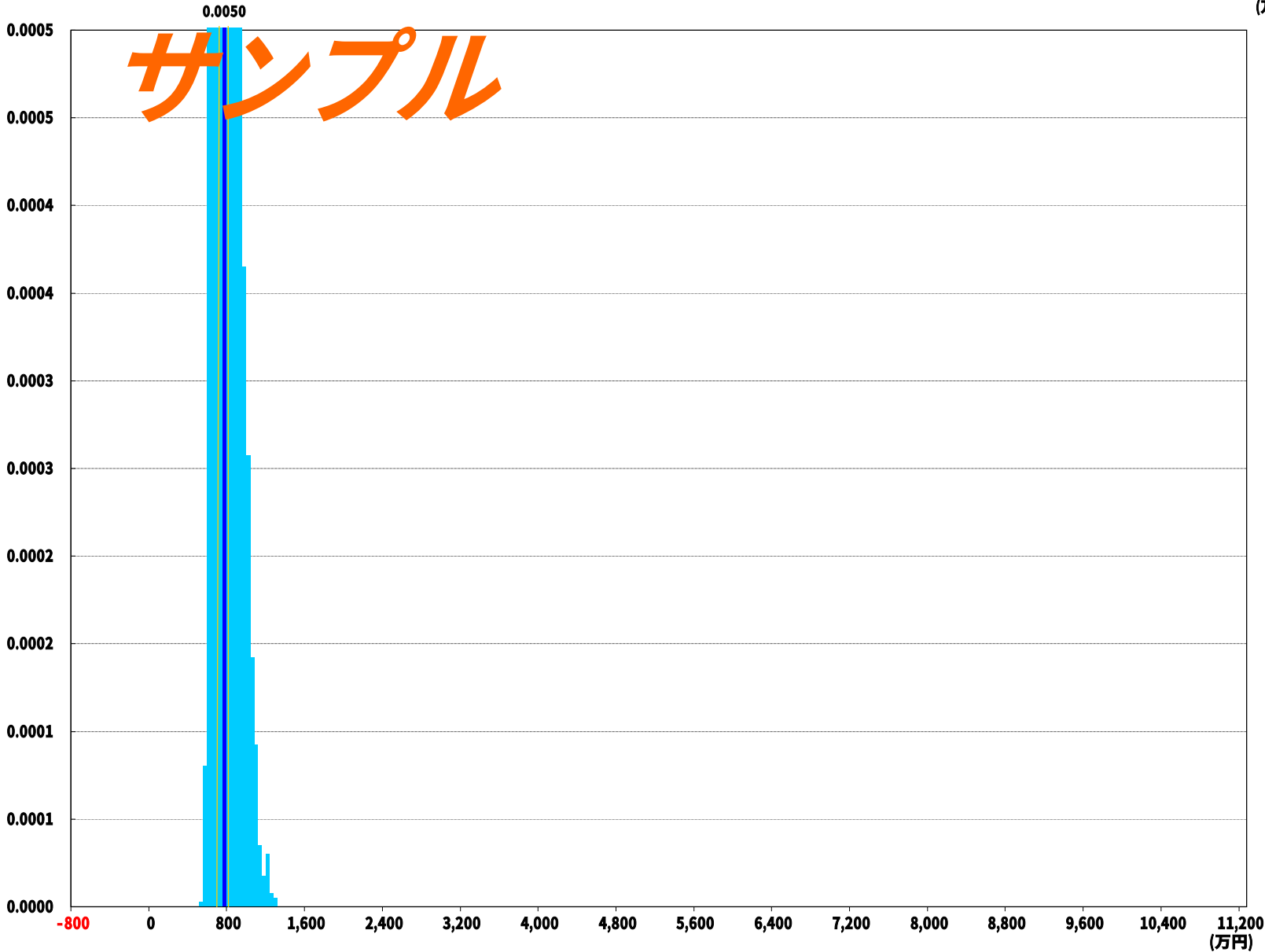
図表6-1-4 資金残高分布の推移 (シナリオ1-4)



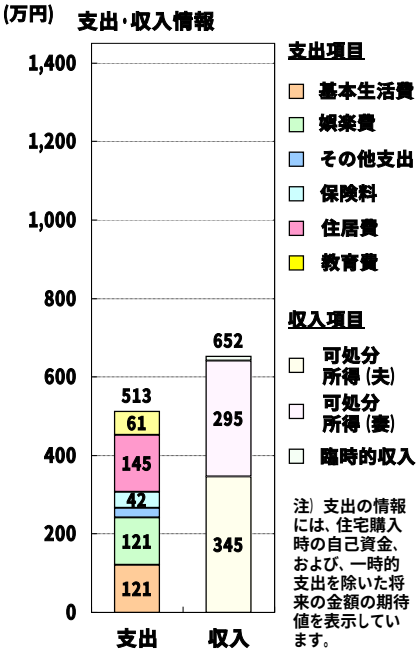
シナリオID	太郎様の給与カーブ	花子様の給与カーブ	無担保ローンの条件	資金残高最小額95%ハ'リュ-ア'ットリスク	破綻確率
1-4	日本型	日本型	使用しない	43万円	3.8%

注) 横軸が資金残高、縦軸がその資金残高が発生する確率、奥行軸が年を表しています。将来の資金残高分布の変化をダイナミックに表示することを目的としたグラフであるため、数字や形状が分かりにくい部分があります。詳細については次ページ以降の各年ごとの資金残高の分布をご参照下さい。

図表7-1-4-1 2007年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-4）



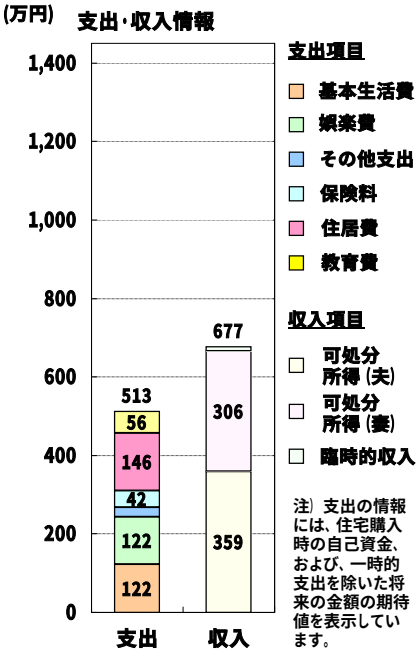
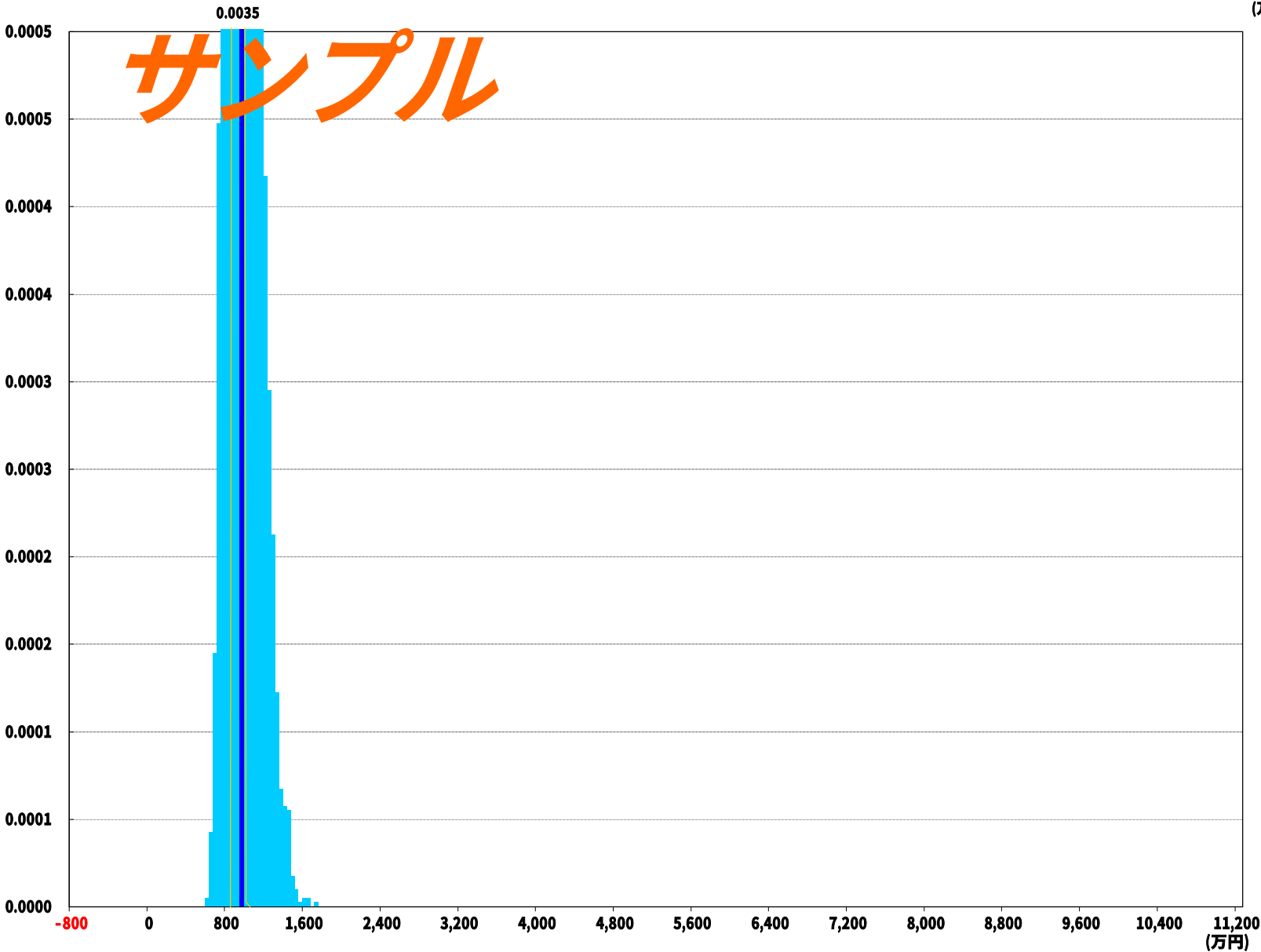
注) 横軸は2007年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	33歳	
花子様	31歳	
一郎様	7歳	小学生
次郎様	4歳	幼稚園生

統計情報	
平均額	788万円
標準偏差	88万円
下側95%バリュアットリスク	655万円
上側95%バリュアットリスク	945万円

図表7-1-4-2 2008年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-4）

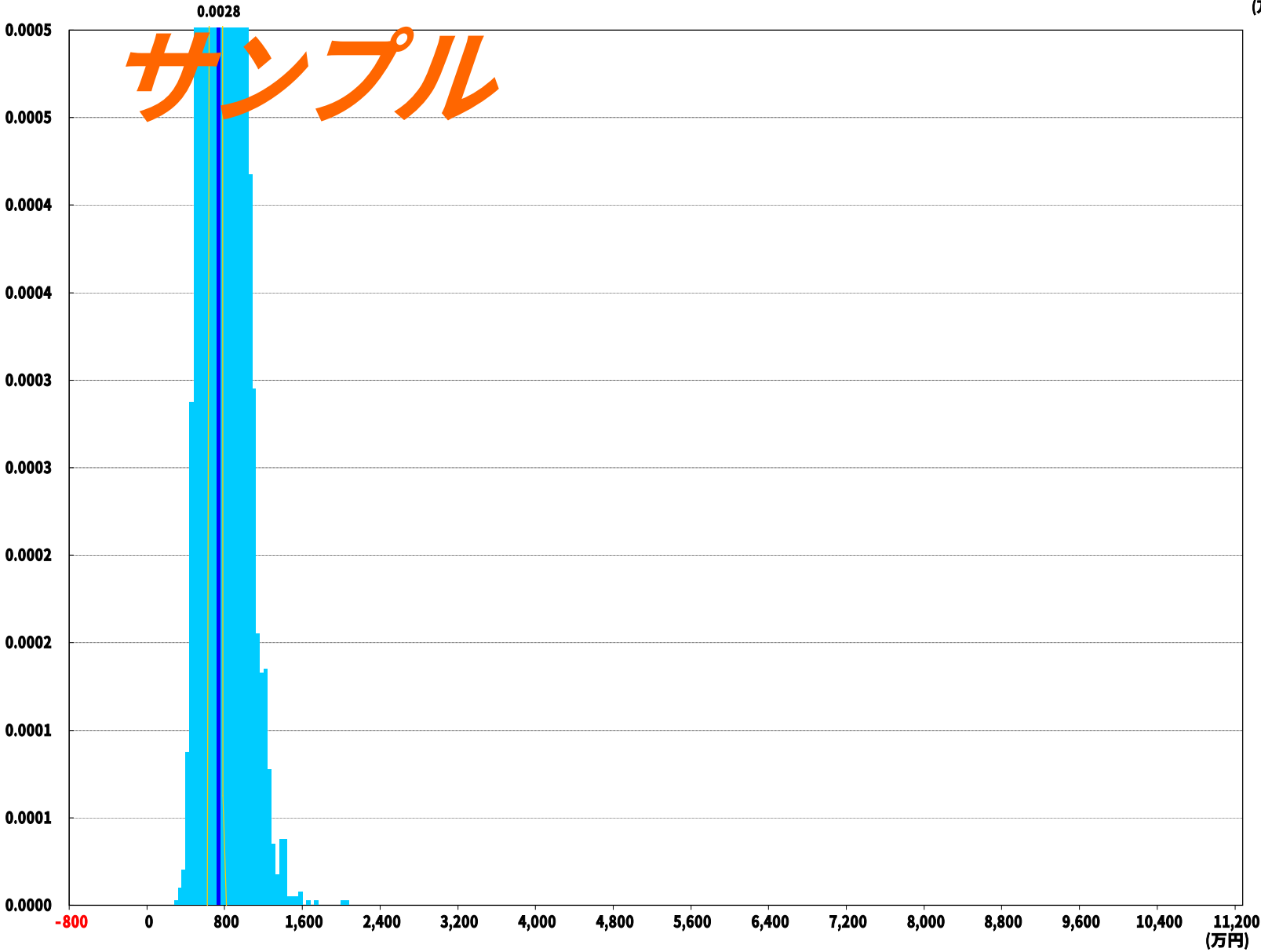


家族情報（年末時点）		
太郎様	34歳	
花子様	32歳	
一郎様	8歳	小学生
次郎様	5歳	幼稚園生

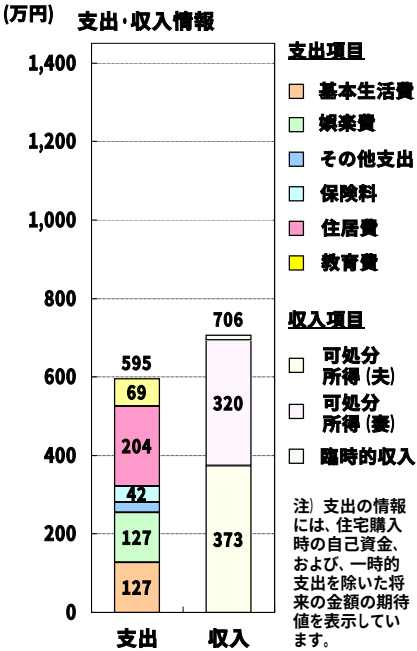
統計情報	
平均額	970万円
標準偏差	128万円
下側95%バリュアットリスク	785万円
上側95%バリュアットリスク	1,202万円

注) 横軸は2008年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-4-3 2009年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-4）



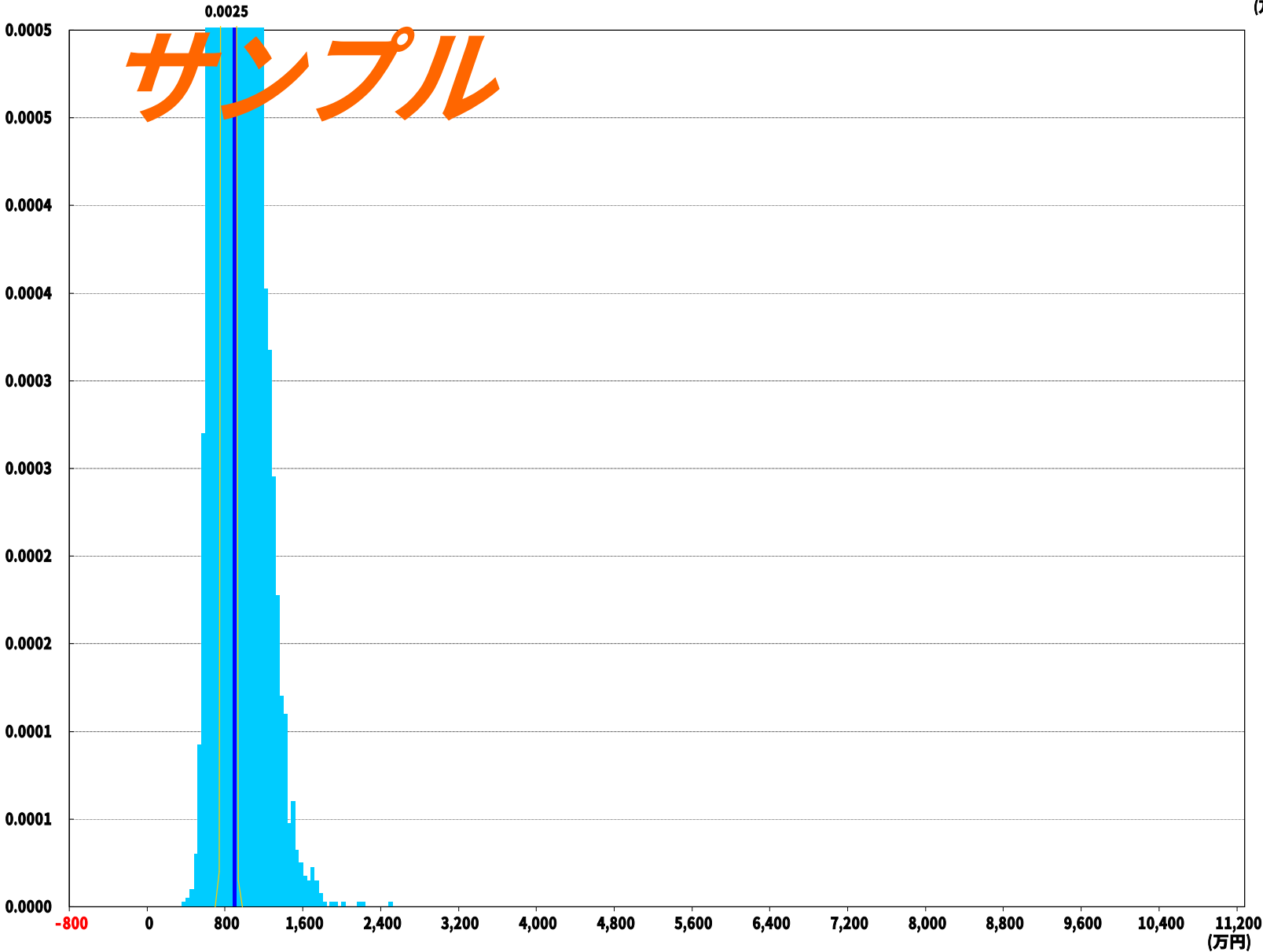
注) 横軸は2009年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



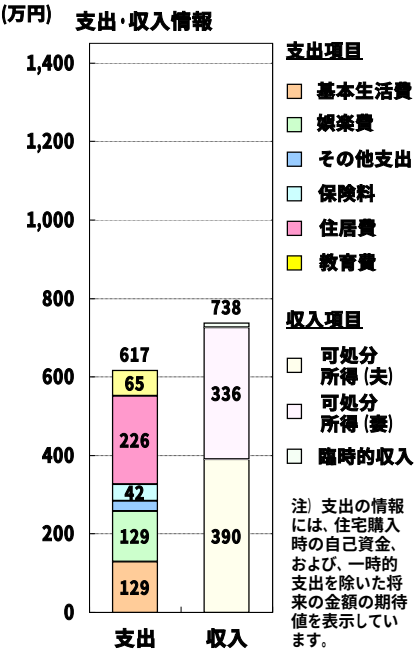
家族情報（年末時点）		
太郎様	35歳	
花子様	33歳	
一郎様	9歳	小学生
次郎様	6歳	小学生

統計情報	
平均額	757万円
標準偏差	163万円
下側95%バリュアットリスク	528万円
上側95%バリュアットリスク	1,052万円

図表7-1-4-4 2010年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-4)



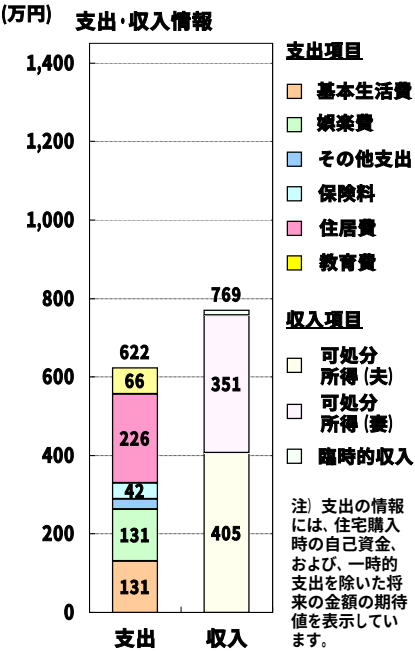
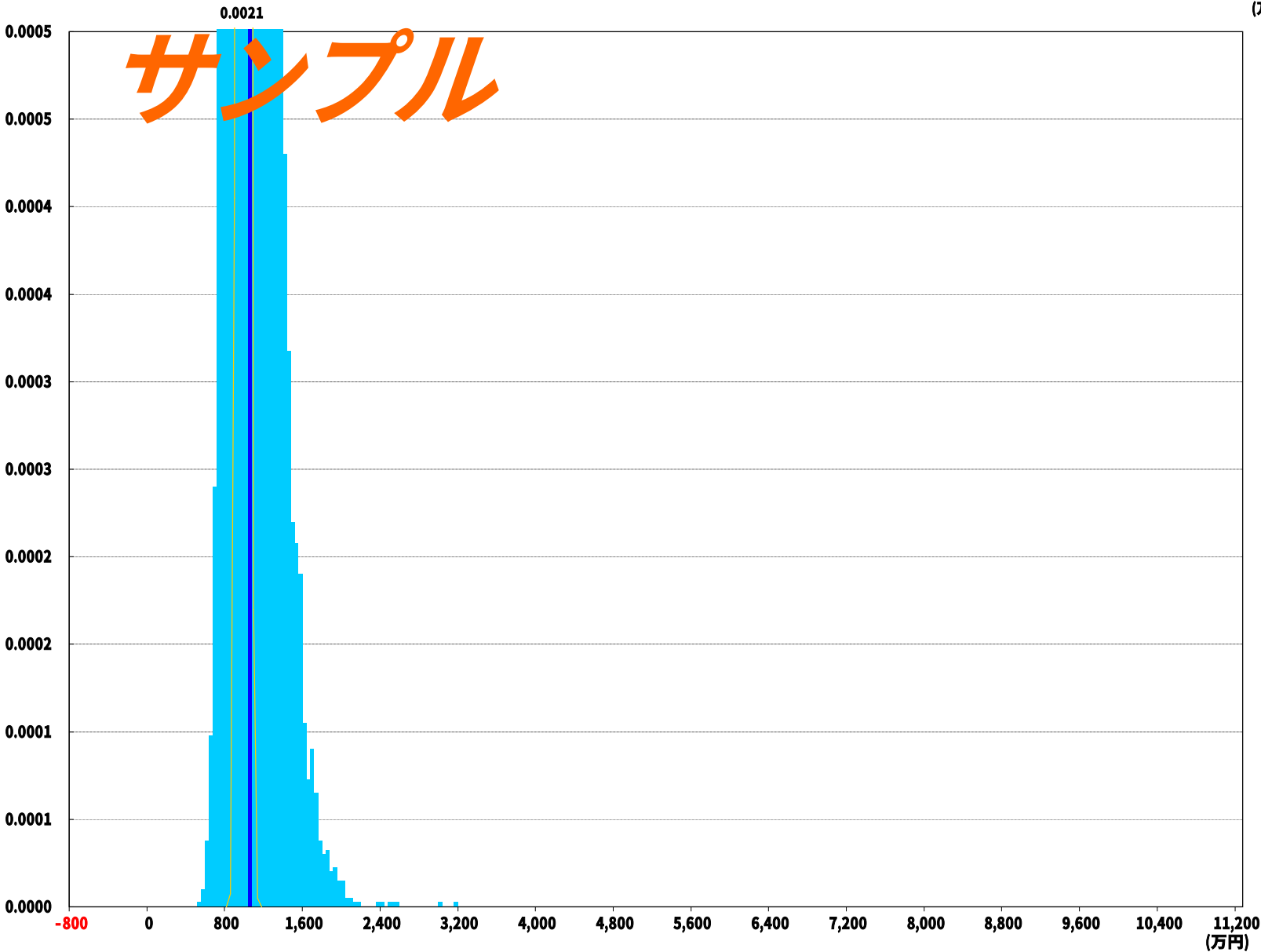
注) 横軸は2010年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報 (年末時点)		
太郎様	36歳	
花子様	34歳	
一郎様	10歳	小学生
次郎様	7歳	小学生

統計情報	
平均額	900万円
標準偏差	185万円
下側95%バリュアットリスク	647万円
上側95%バリュアットリスク	1,238万円

図表7-1-4-5 2011年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-4）

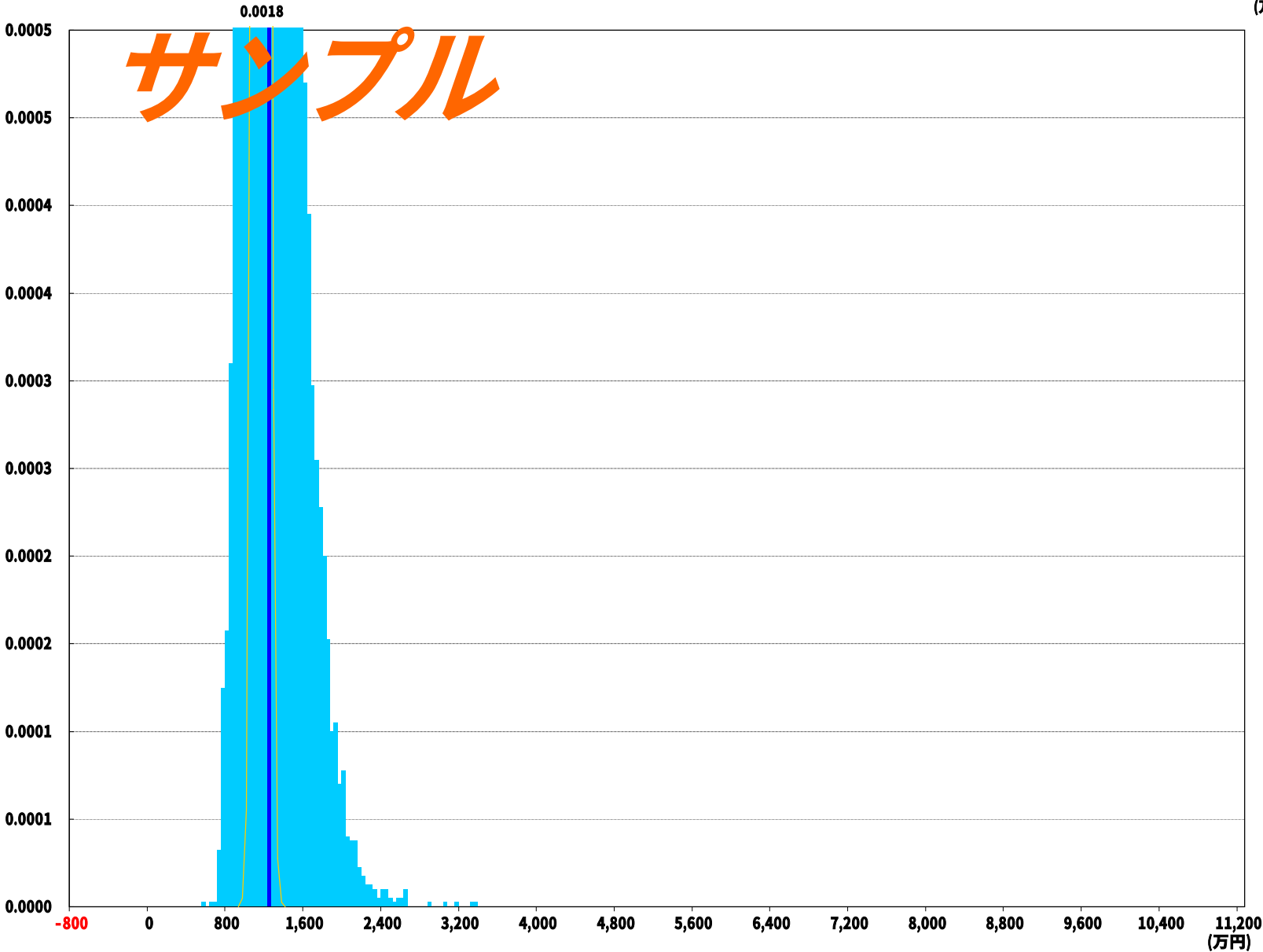


家族情報（年末時点）		
太郎様	37歳	
花子様	35歳	
一郎様	11歳	小学生
次郎様	8歳	小学生

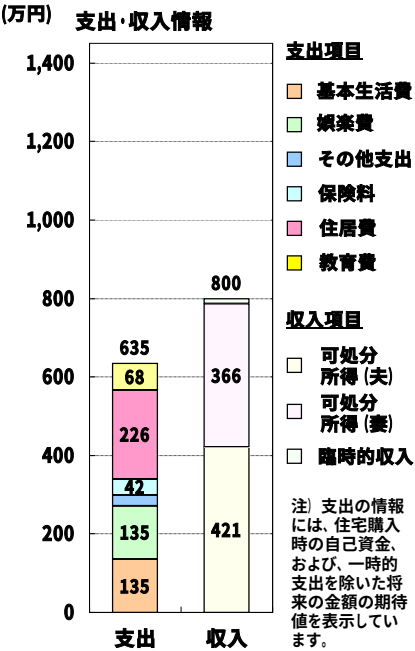
統計情報	
平均額	1,073万円
標準偏差	218万円
下側95%バリュアットリスク	777万円
上側95%バリュアットリスク	1,468万円

注) 横軸は2011年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-4-6 2012年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-4)



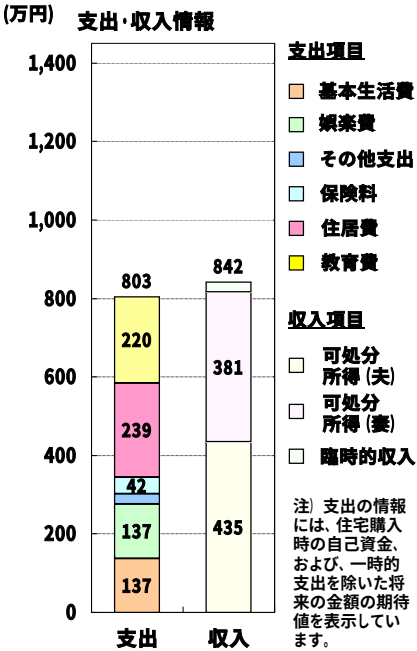
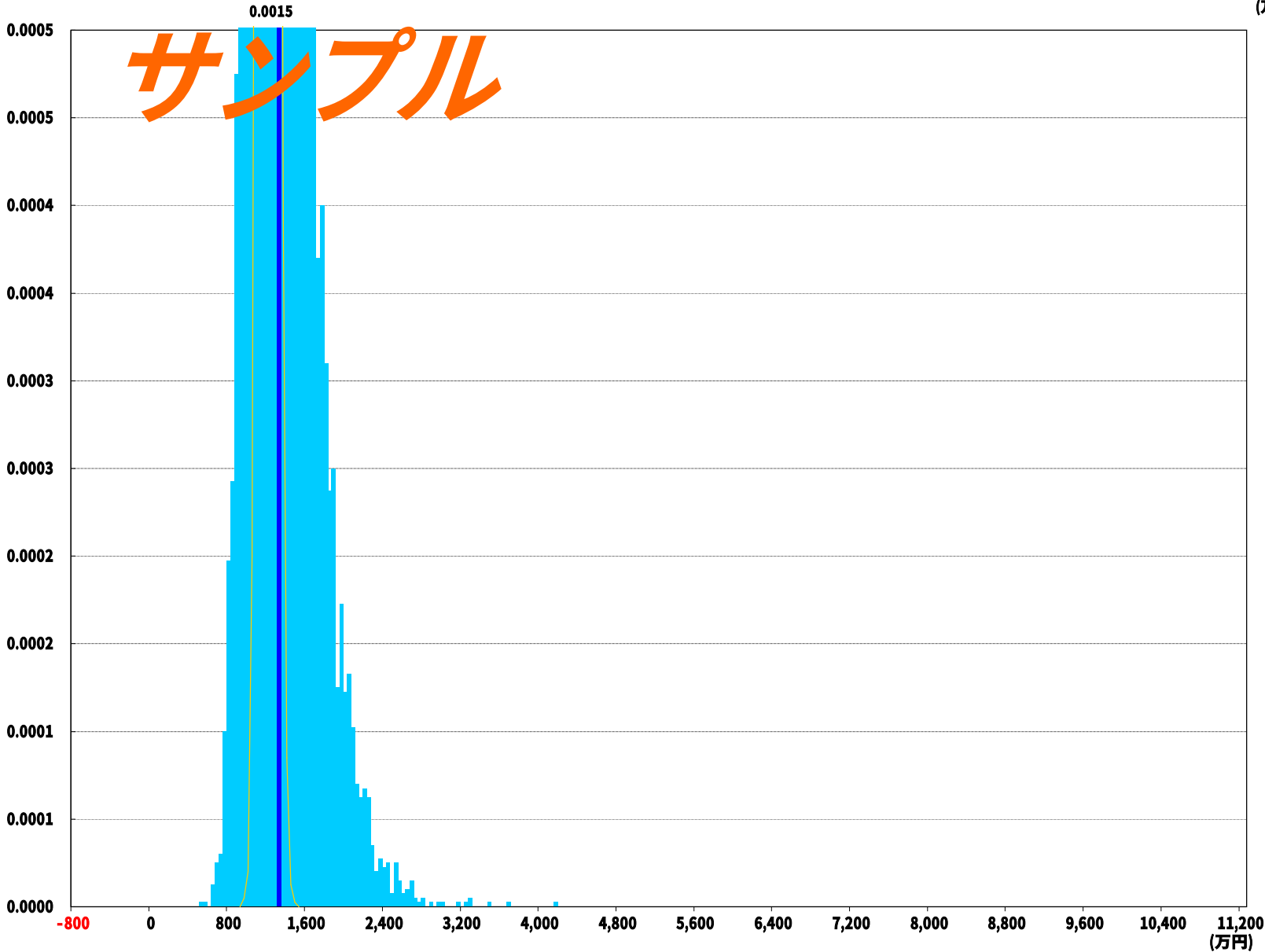
注) 横軸は2012年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報 (年末時点)		
太郎様	38歳	
花子様	36歳	
一郎様	12歳	小学生
次郎様	9歳	小学生

統計情報	
平均額	1,269万円
標準偏差	261万円
下側95%バリュアットリスク	919万円
上側95%バリュアットリスク	1,750万円

図表7-1-4-7 2013年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-4）

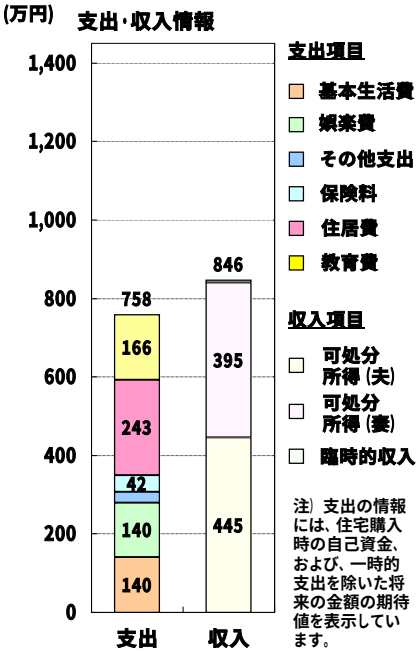
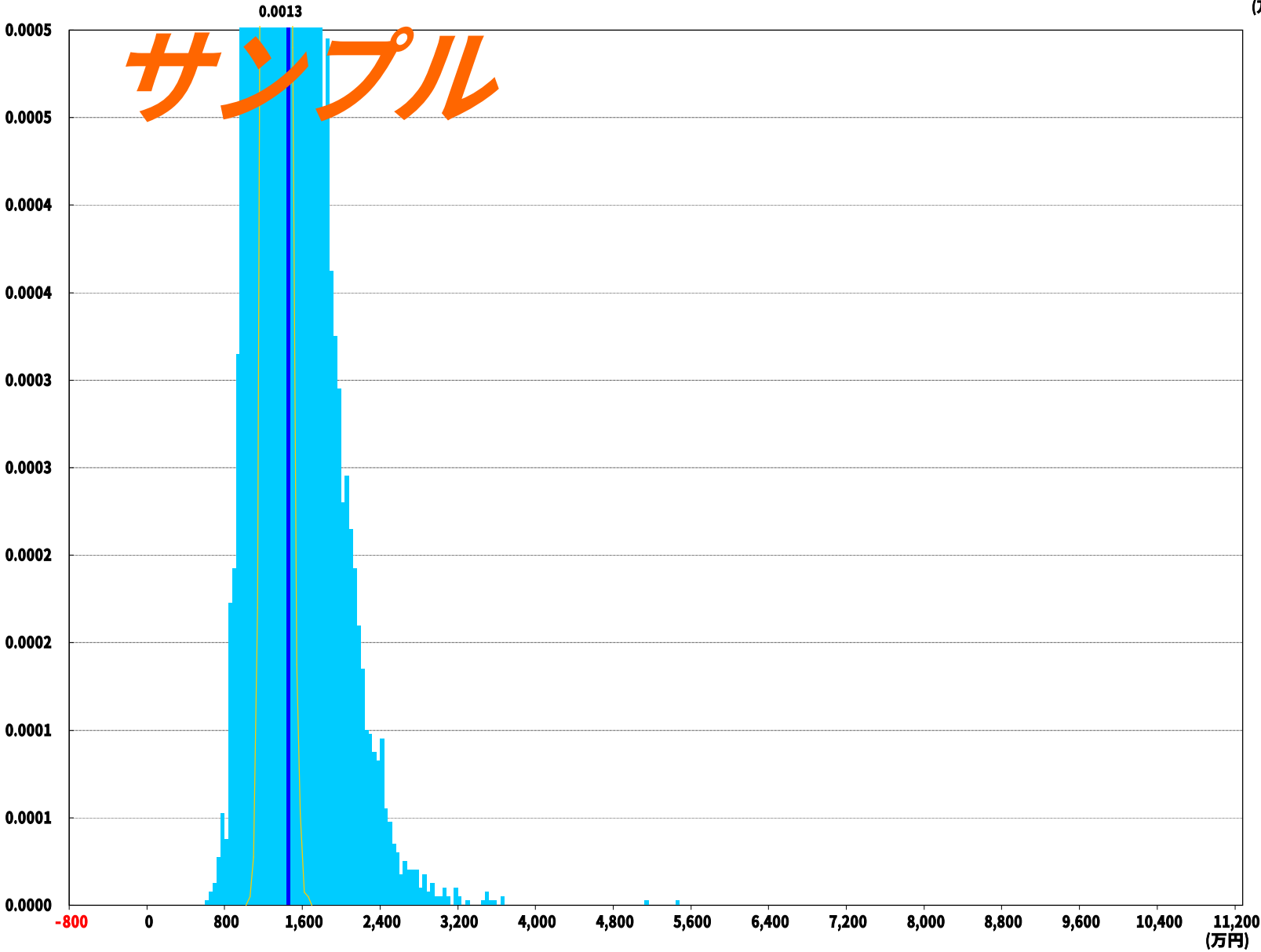


家族情報（年末時点）		
太郎様	39歳	
花子様	37歳	
一郎様	13歳	中学生
次郎様	10歳	小学生

統計情報	
平均額	1,346万円
標準偏差	310万円
下側95%バリュアットリスク	931万円
上側95%バリュアットリスク	1,906万円

注) 横軸は2013年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-4-8 2014年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-4)

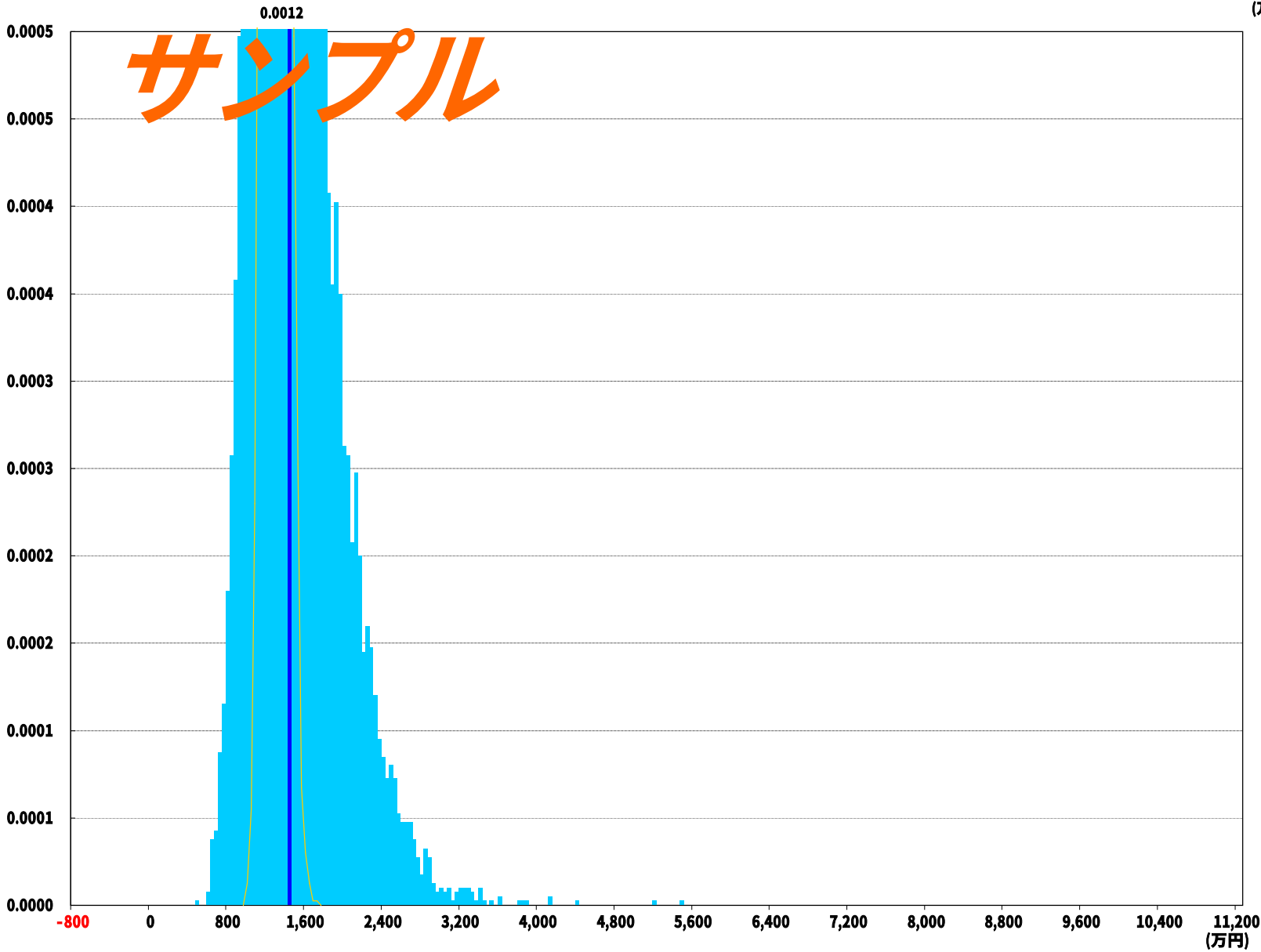


家族情報 (年末時点)		
太郎様	40歳	
花子様	38歳	
一郎様	14歳	中学生
次郎様	11歳	小学生

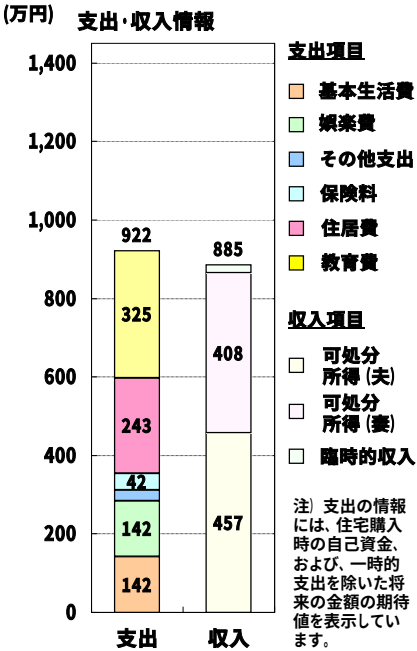
統計情報	
平均額	1,474万円
標準偏差	362万円
下側95%バリュアットリスク	994万円
上側95%バリュアットリスク	2,138万円

注) 横軸は2014年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-4-9 2015年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-4）



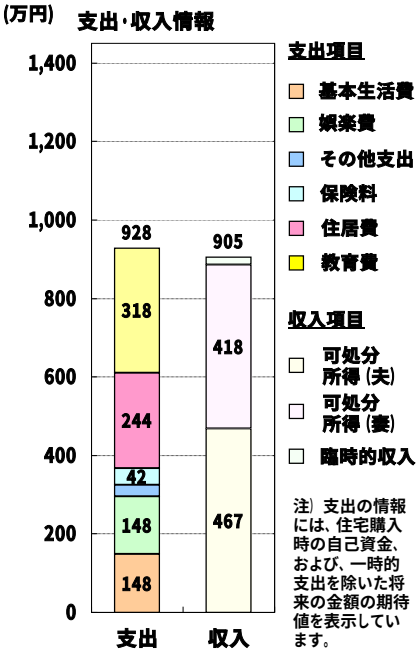
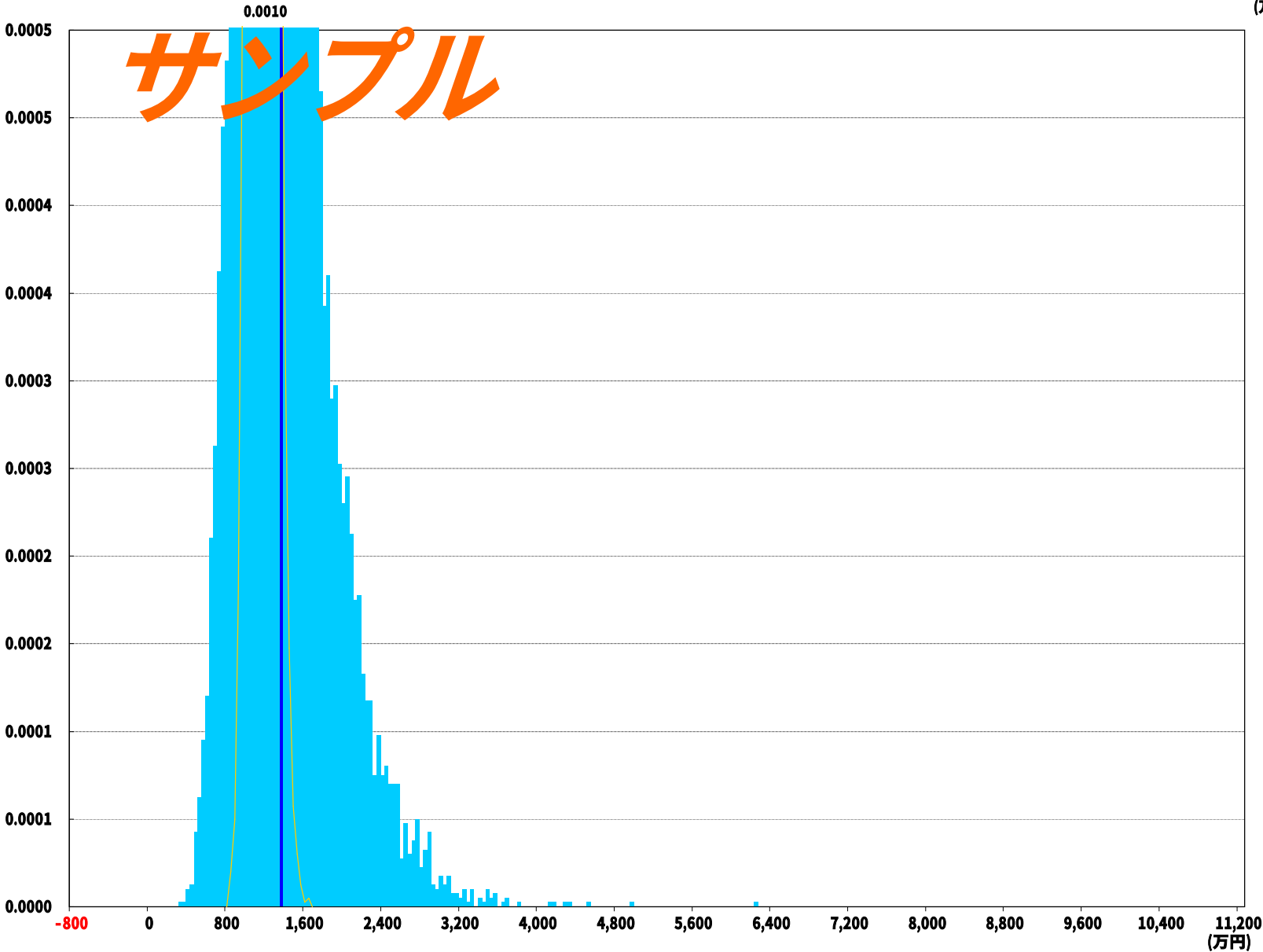
注) 横軸は2015年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	41歳	
花子様	39歳	
一郎様	15歳	中学生
次郎様	12歳	中学生

統計情報	
平均額	1,480万円
標準偏差	417万円
下側95%バリュアットリスク	933万円
上側95%バリュアットリスク	2,254万円

図表7-1-4-10 2016年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-4)

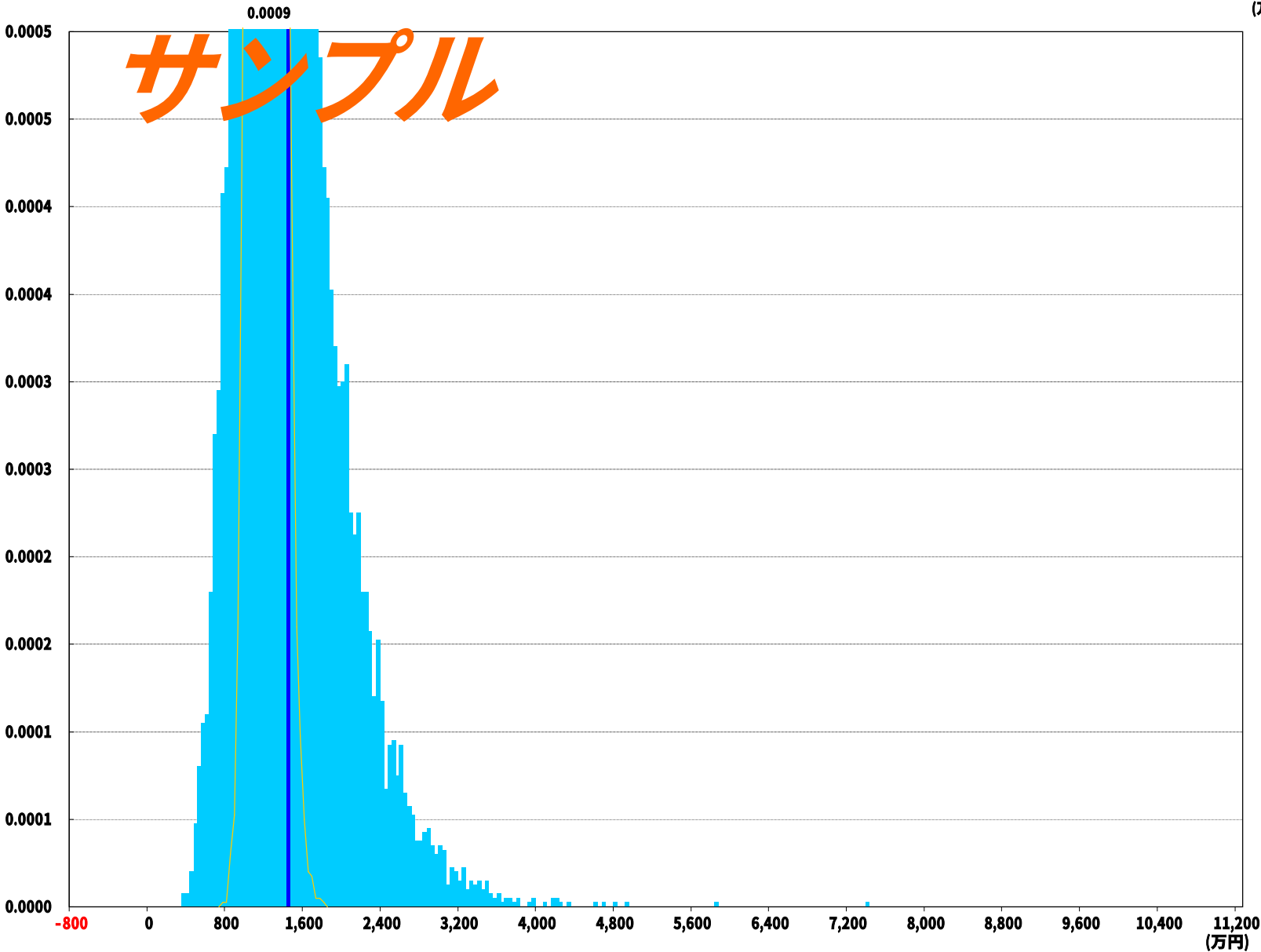


家族情報 (年末時点)		
太郎様	42歳	
花子様	40歳	
一郎様	16歳	高校生
次郎様	13歳	中学生

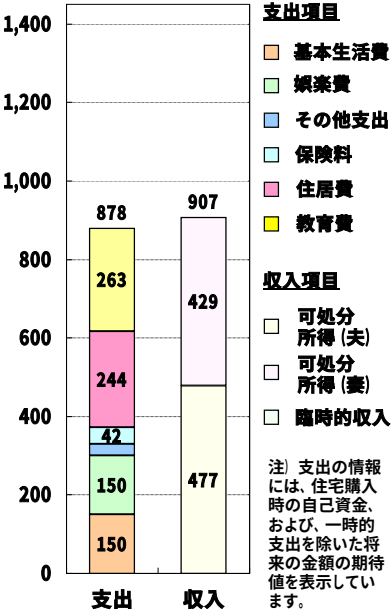
統計情報	
平均額	1,377万円
標準偏差	467万円
下側95%バリュアットリスク	766万円
上側95%バリュアットリスク	2,235万円

注) 横軸は2016年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-4-11 2017年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-4）



(万円) 支出・収入情報



家族情報（年末時点）

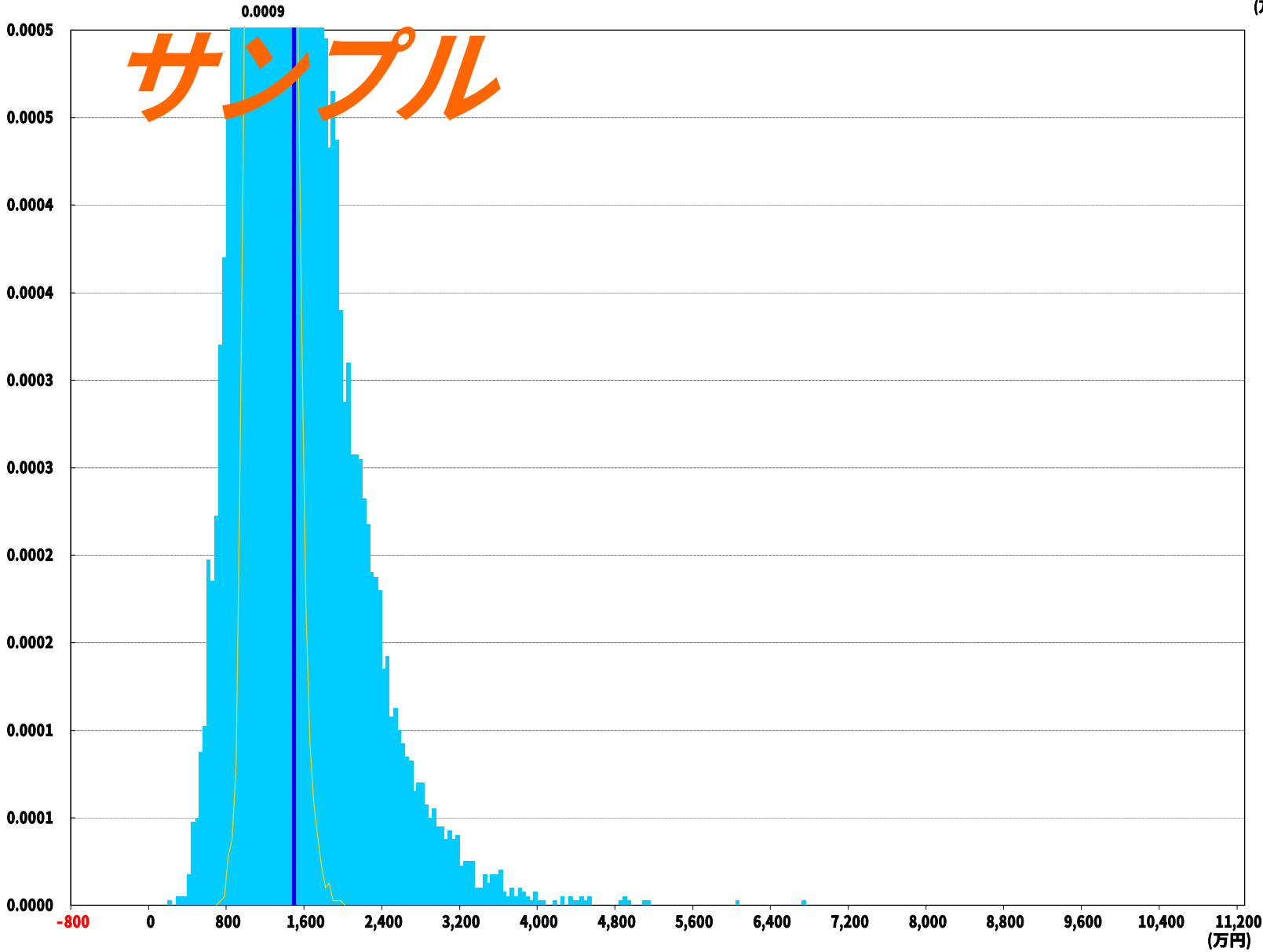
太郎様	43歳	
花子様	41歳	
一郎様	17歳	高校生
次郎様	14歳	中学生

統計情報

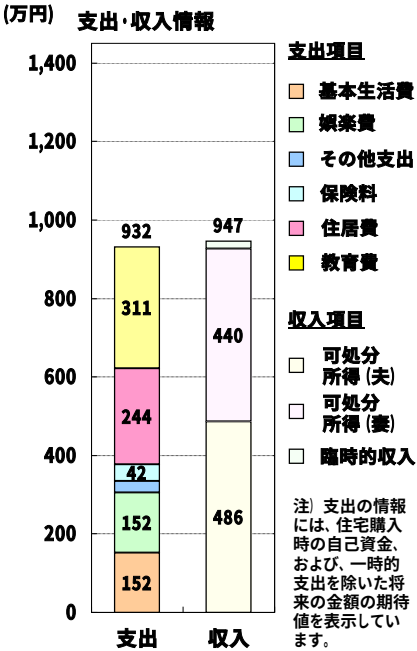
平均額	1,446万円
標準偏差	523万円
下側95%バリュアットリスク	773万円
上側95%バリュアットリスク	2,403万円

注) 横軸は2017年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-4-12 2018年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-4）



注) 横軸は2018年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



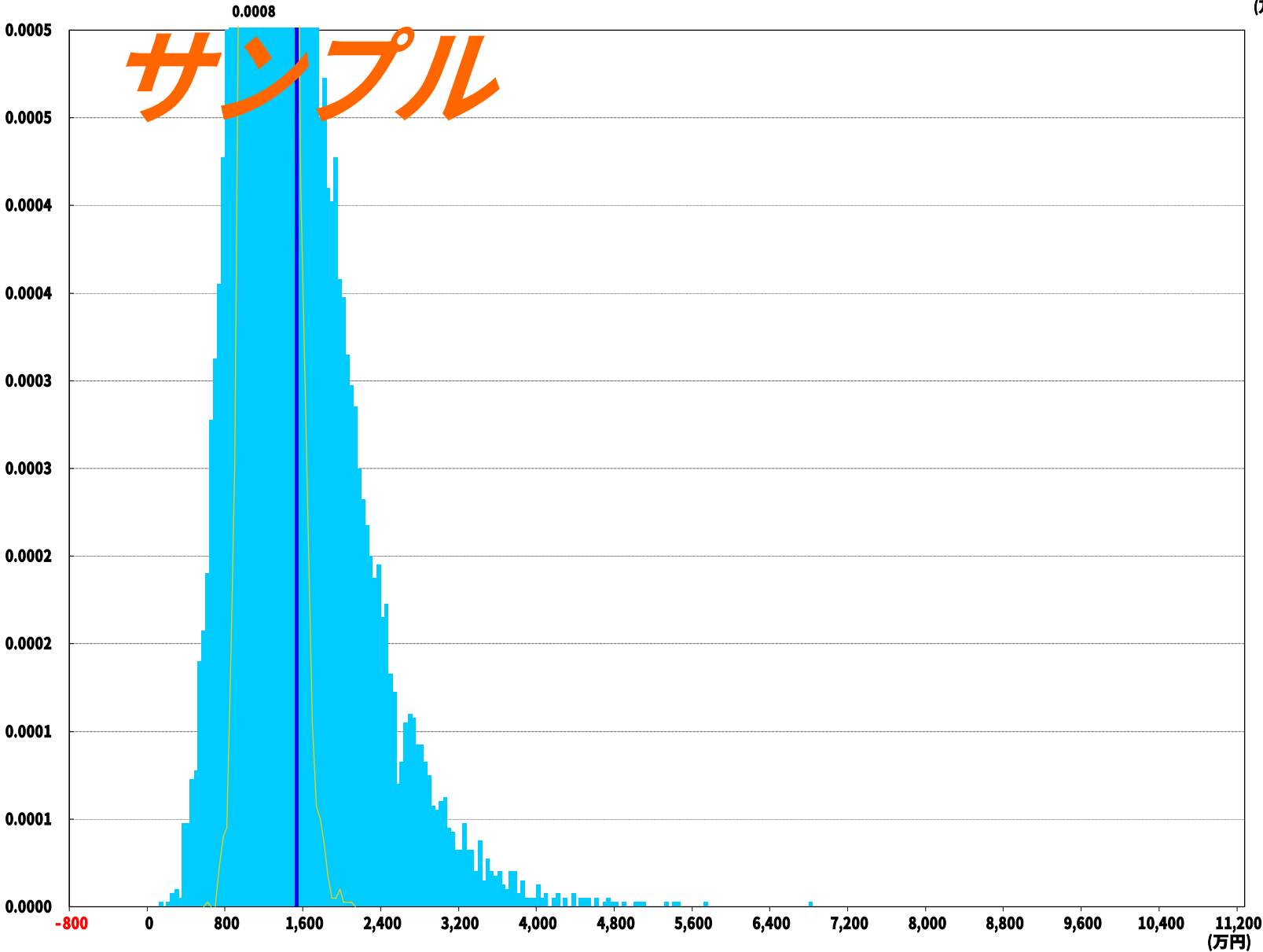
家族情報（年末時点）

太郎様	44歳	
花子様	42歳	
一郎様	18歳	高校生
次郎様	15歳	高校生

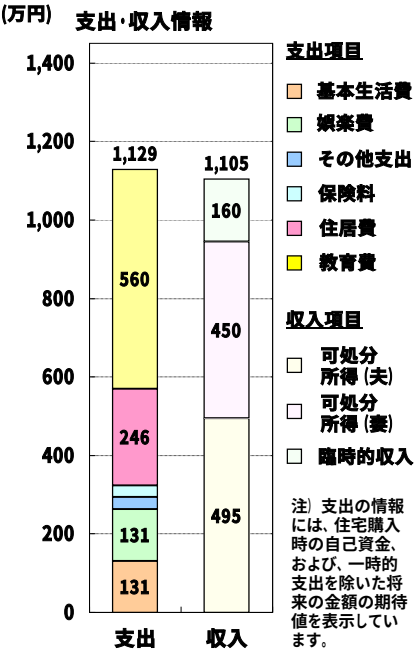
統計情報

平均額	1,505万円
標準偏差	579万円
下側95%バリュアットリスク	760万円
上側95%バリュアットリスク	2,577万円

図表7-1-4-13 2019年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-4)



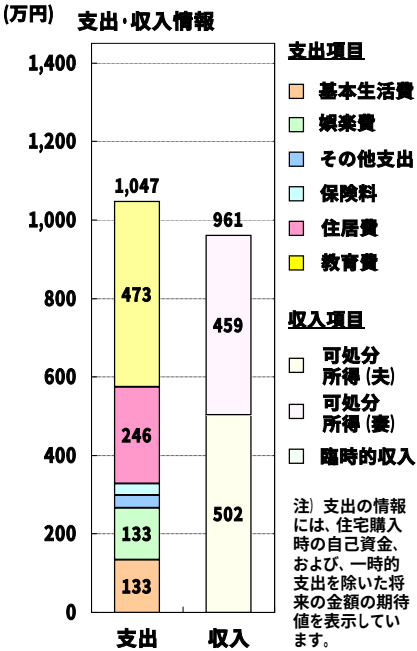
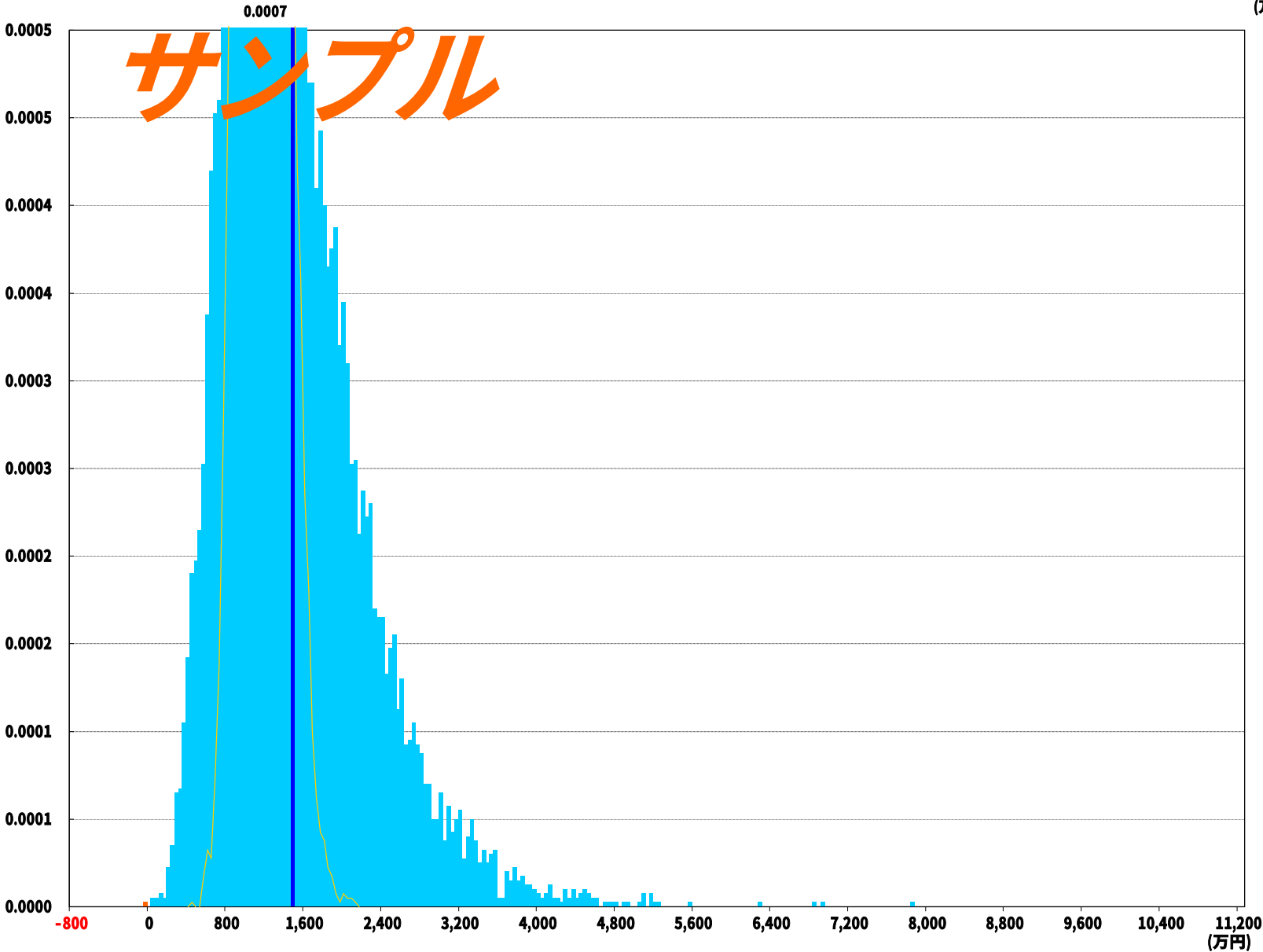
注) 横軸は2019年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報 (年末時点)		
太郎様	45歳	
花子様	43歳	
一郎様	19歳	大学生
次郎様	16歳	高校生

統計情報	
平均額	1,527万円
標準偏差	640万円
下側95%バリュアットリスク	707万円
上側95%バリュアットリスク	2,743万円

図表7-1-4-14 2020年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-4)

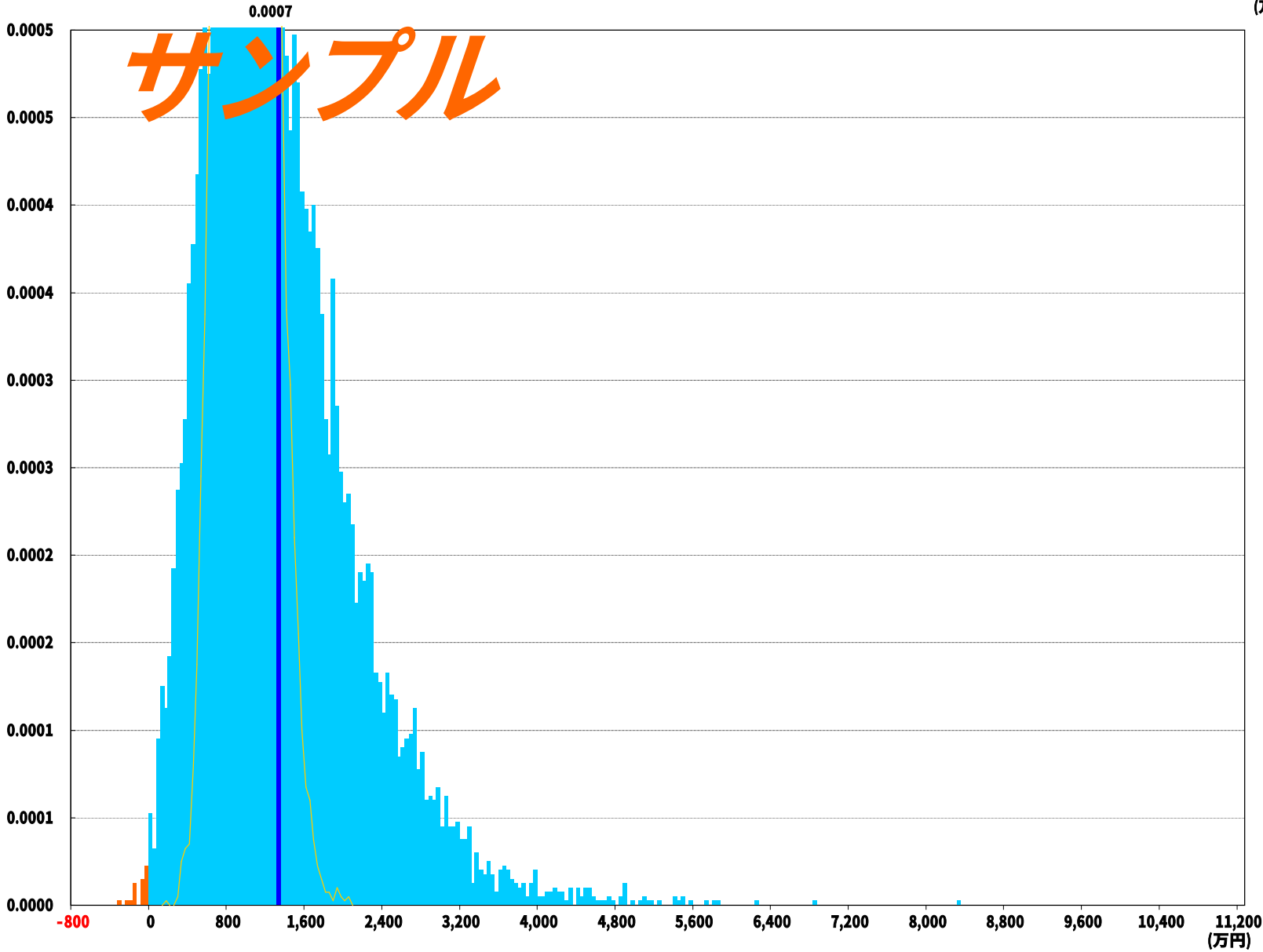


家族情報 (年末時点)		
太郎様	46歳	
花子様	44歳	
一郎様	20歳	大学生
次郎様	17歳	高校生

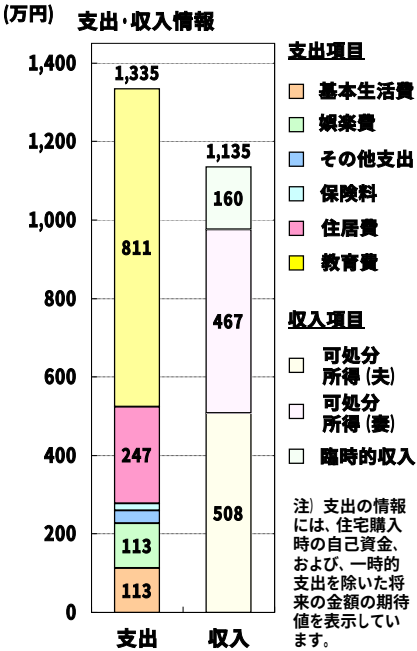
統計情報	
平均額	1,485万円
標準偏差	706万円
下側95%バリュアットリスク	589万円
上側95%バリュアットリスク	2,791万円

注) 横軸は2020年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-4-15 2021年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-4)



注) 横軸は2021年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



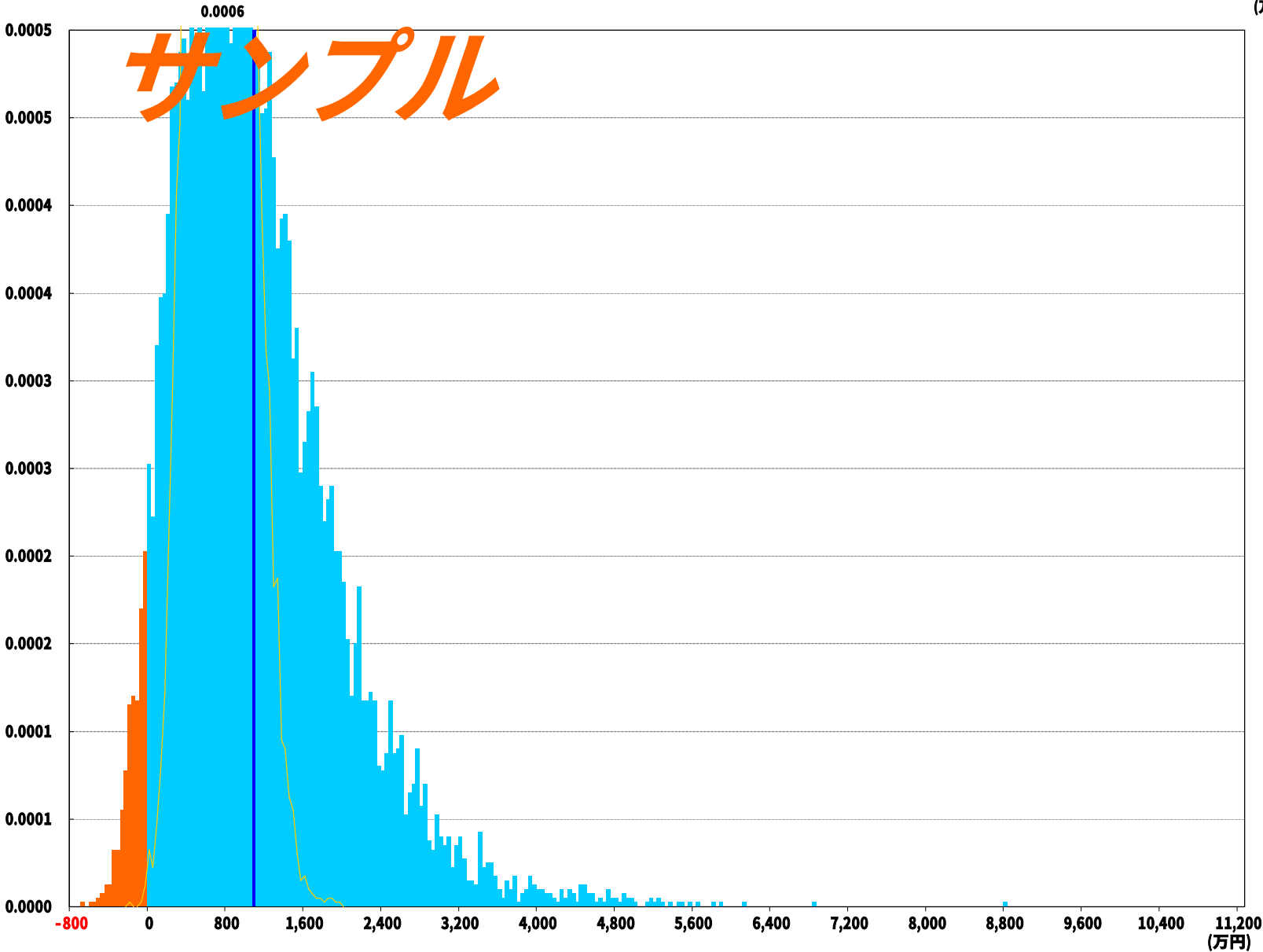
家族情報 (年末時点)

太郎様	47歳	
花子様	45歳	
一郎様	21歳	大学生
次郎様	18歳	大学生

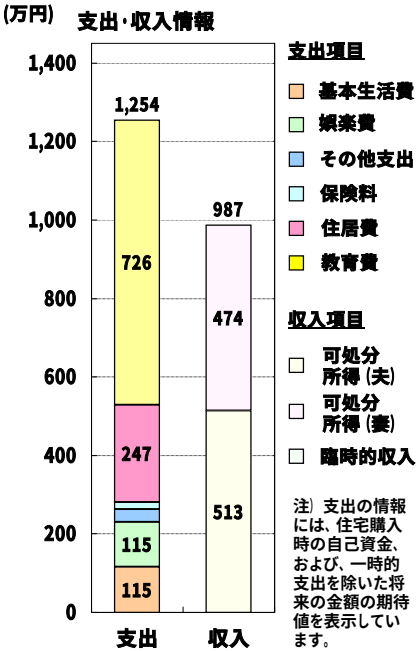
統計情報

平均額	1,330万円
標準偏差	768万円
下側95%バリュアットリスク	352万円
上側95%バリュアットリスク	2,757万円

図表7-1-4-16 2022年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-4)



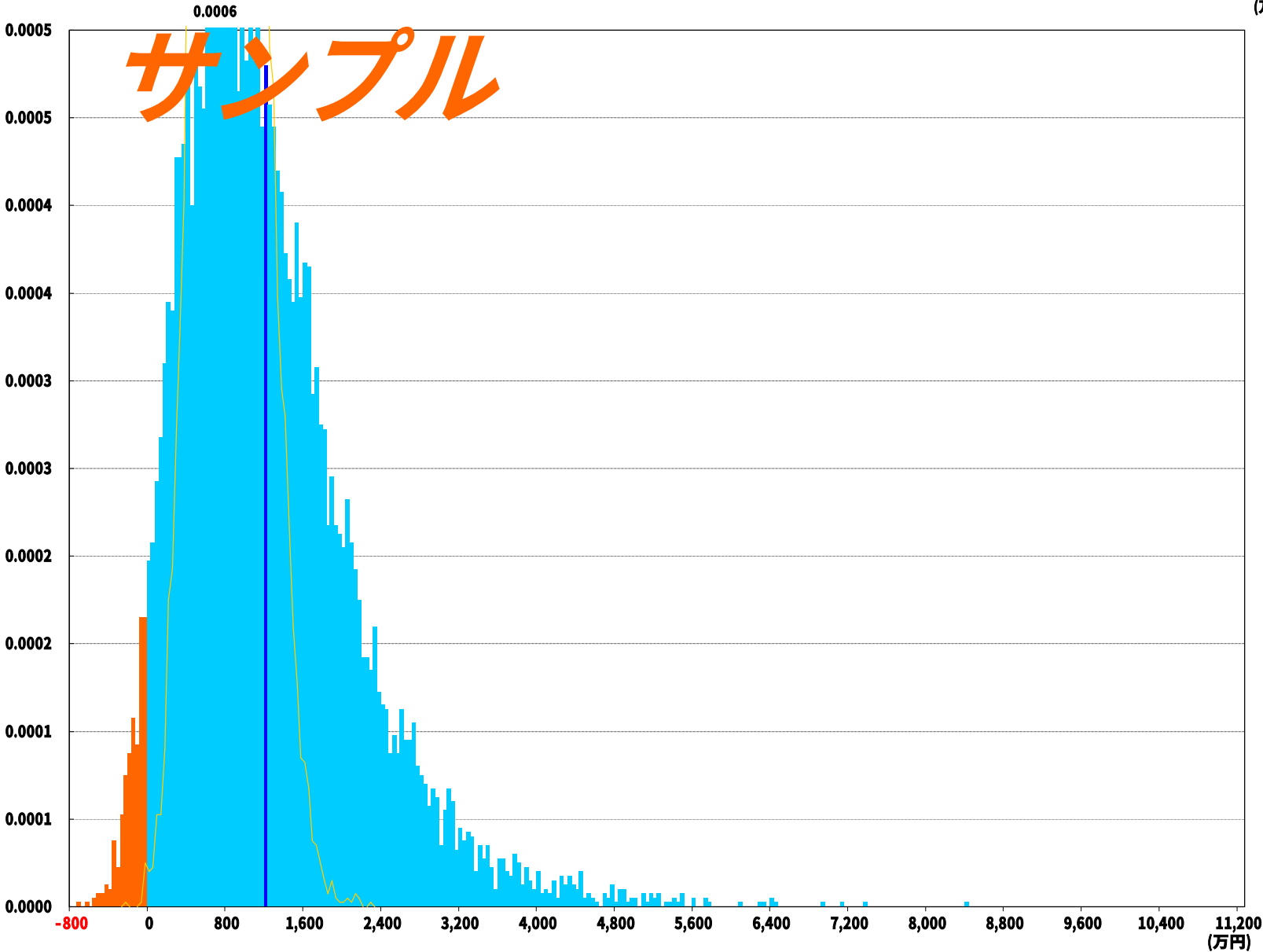
注) 横軸は2022年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



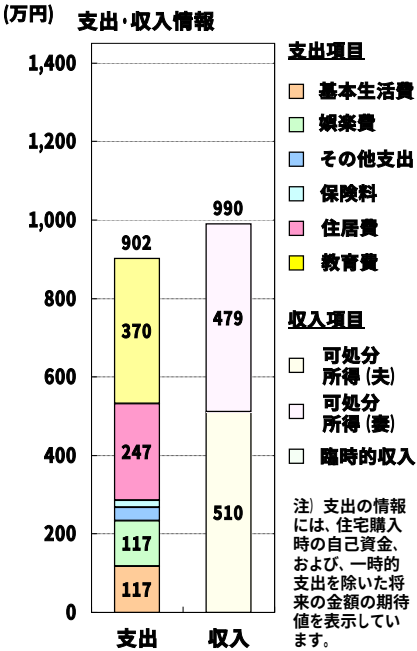
家族情報 (年末時点)		
太郎様	48歳	
花子様	46歳	
一郎様	22歳	大学生
次郎様	19歳	大学生

統計情報	
平均額	1,103万円
標準偏差	835万円
下側95%バリュアットリスク	45万円
上側95%バリュアットリスク	2,650万円

図表7-1-4-17 2023年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-4）



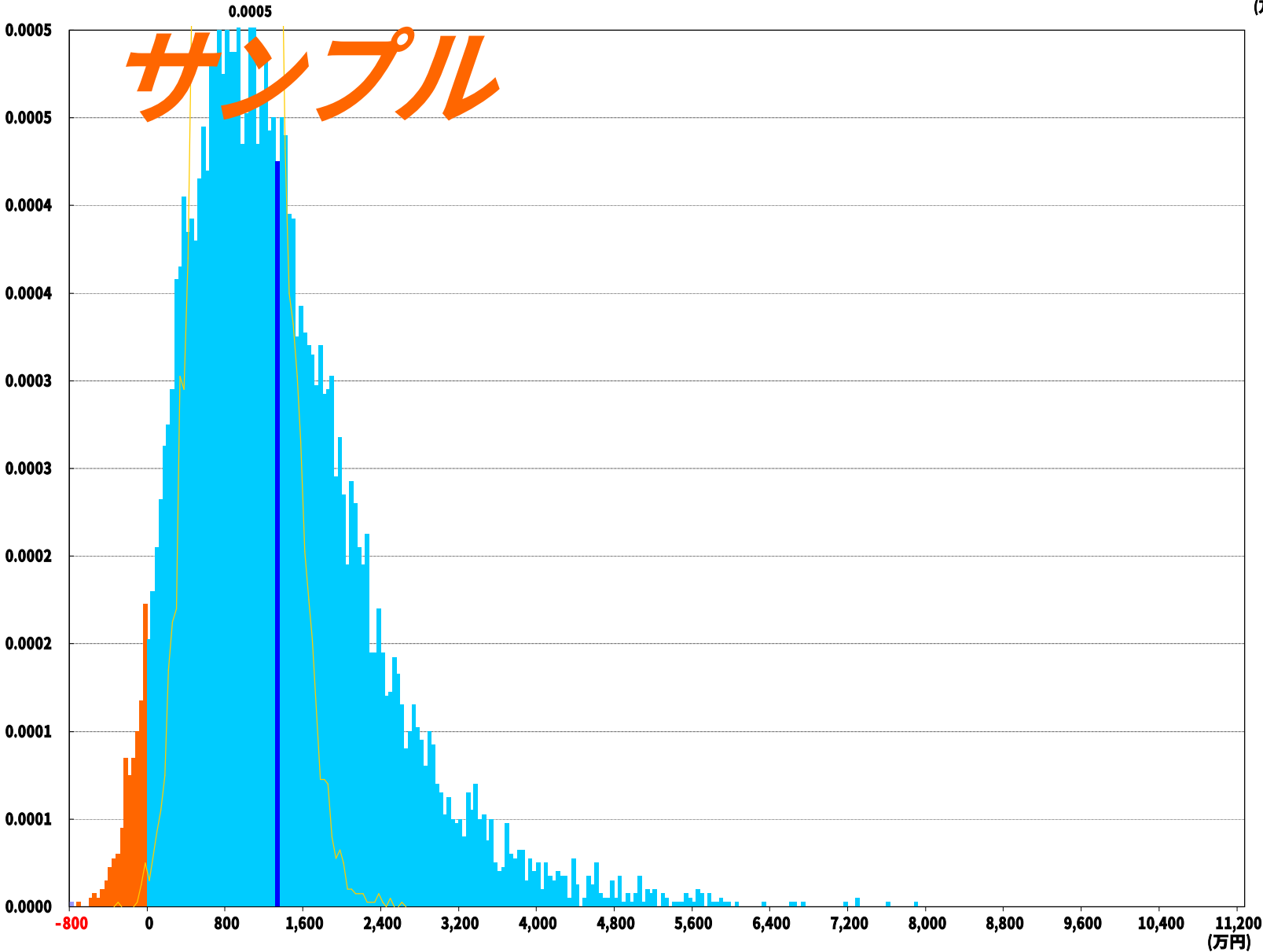
注) 横軸は2023年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。
面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。
オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



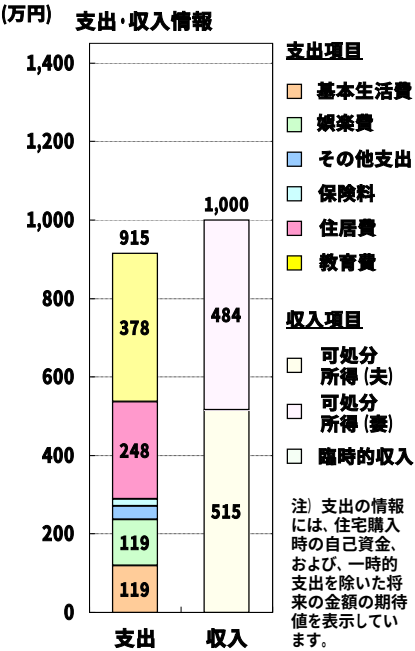
家族情報（年末時点）		
太郎様	49歳	
花子様	47歳	
一郎様	23歳	
次郎様	20歳	大学生

統計情報	
平均額	1,225万円
標準偏差	906万円
下側95%バリュアットリスク	79万円
上側95%バリュアットリスク	2,903万円

図表7-1-4-18 2024年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-4）



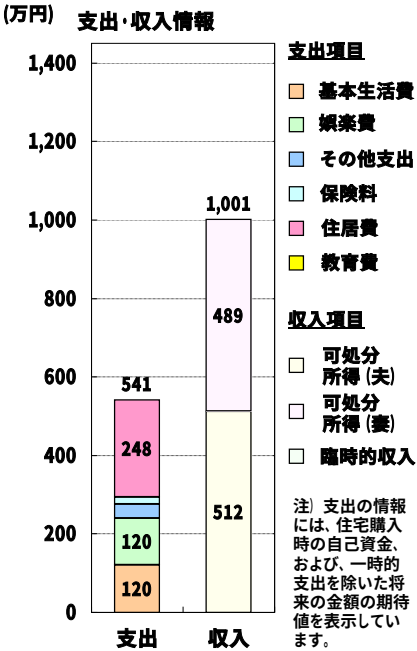
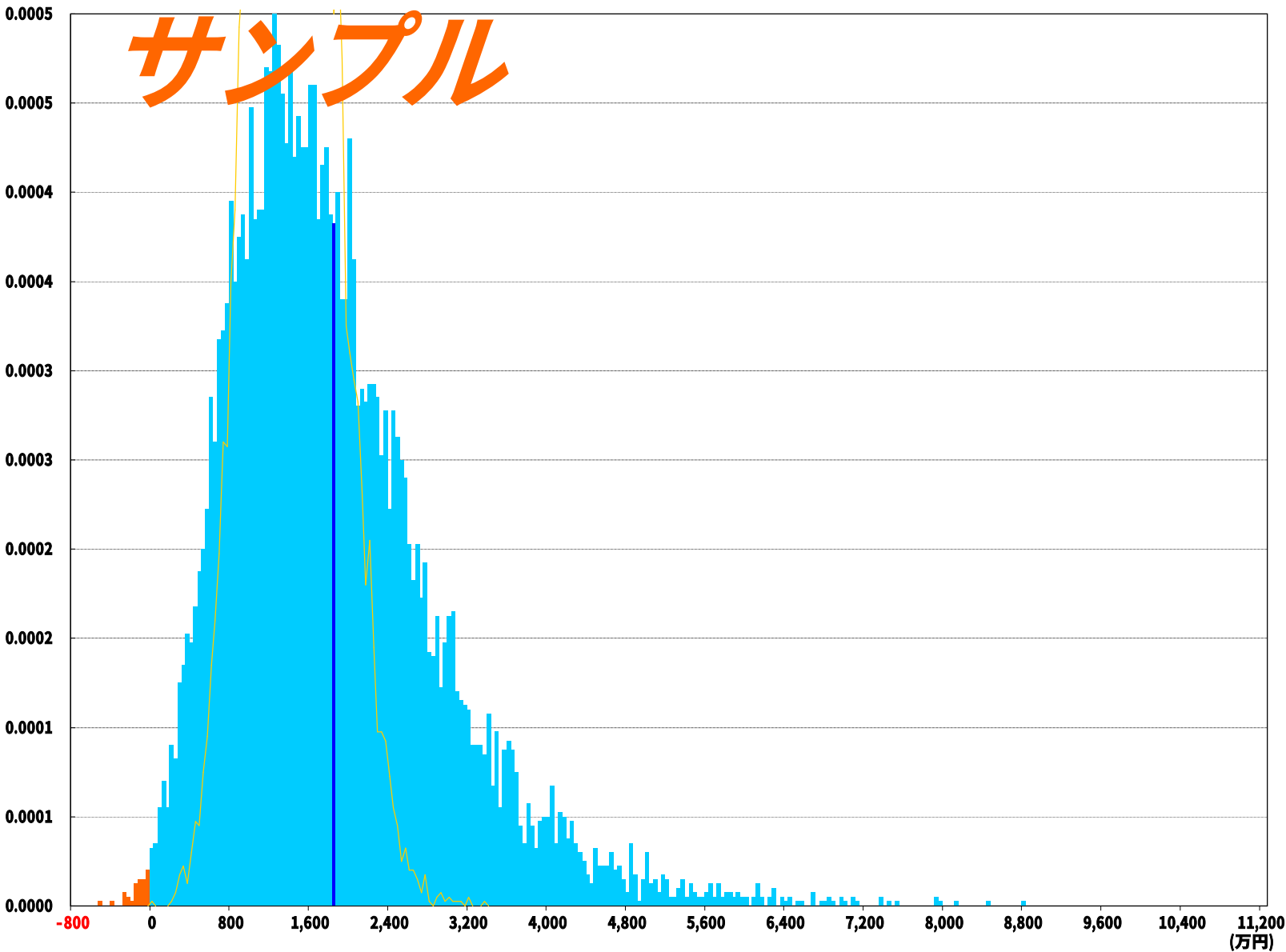
注) 横軸は2024年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	50歳	
花子様	48歳	
一郎様	24歳	
次郎様	21歳	大学生

統計情報	
平均額	1,346万円
標準偏差	983万円
下側95%バリュアットリスク	101万円
上側95%バリュアットリスク	3,198万円

図表7-1-4-19 2025年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-4）

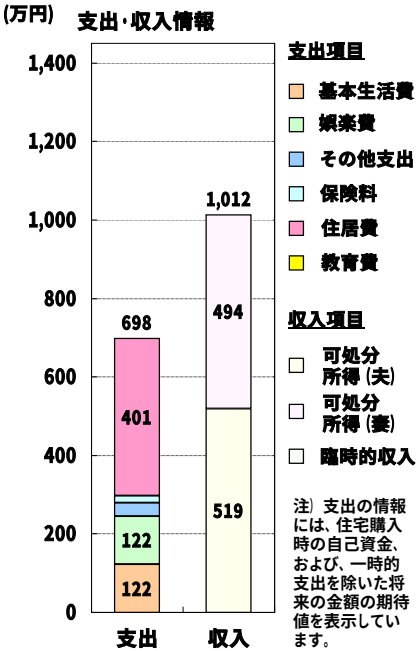
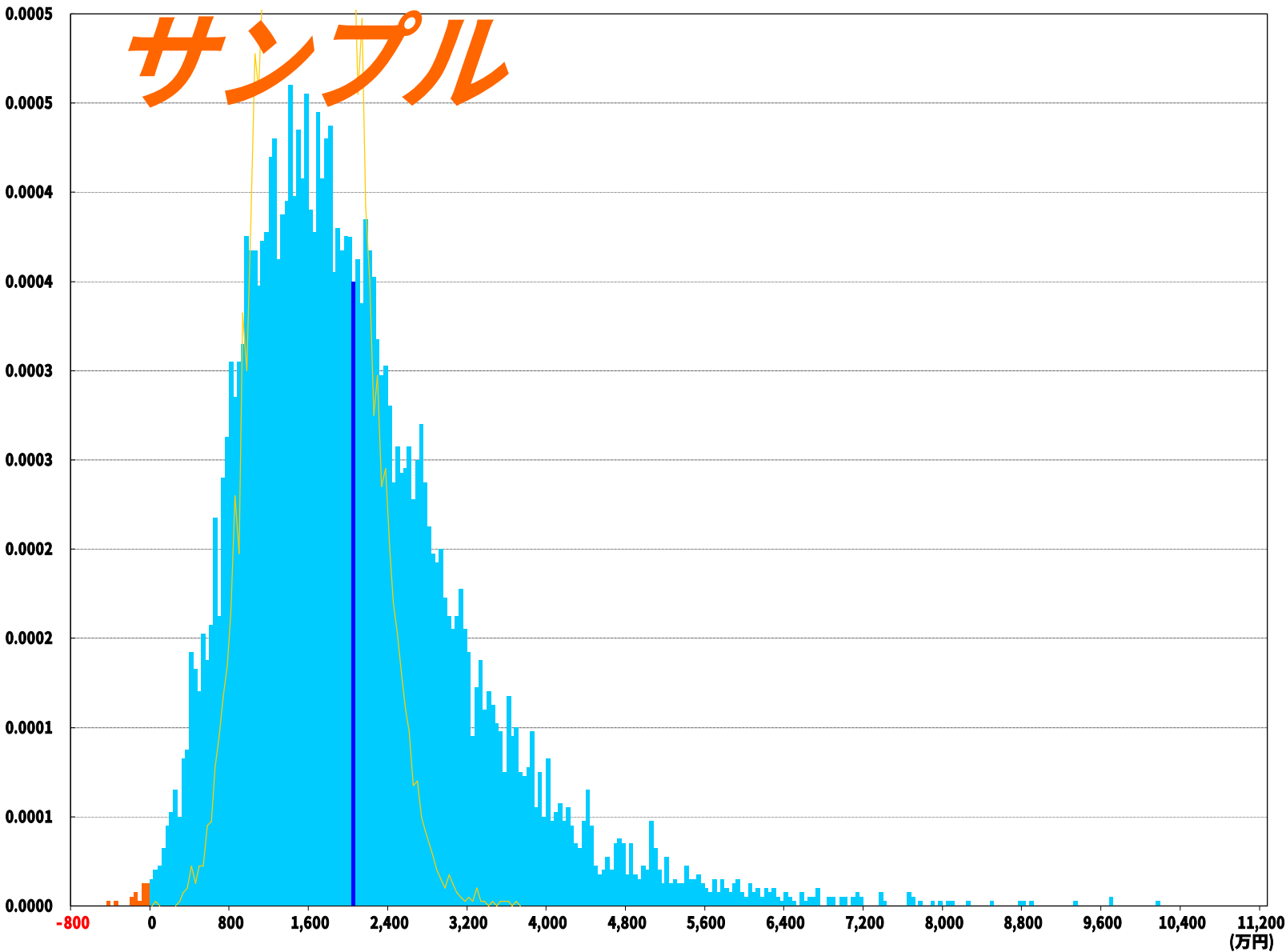


家族情報（年末時点）		
太郎様	51歳	
花子様	49歳	
一郎様	25歳	
次郎様	22歳	

統計情報	
平均額	1,845万円
標準偏差	1,073万円
下側95%バリュアットリスク	484万円
上側95%バリュアットリスク	3,853万円

注) 横軸は2025年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

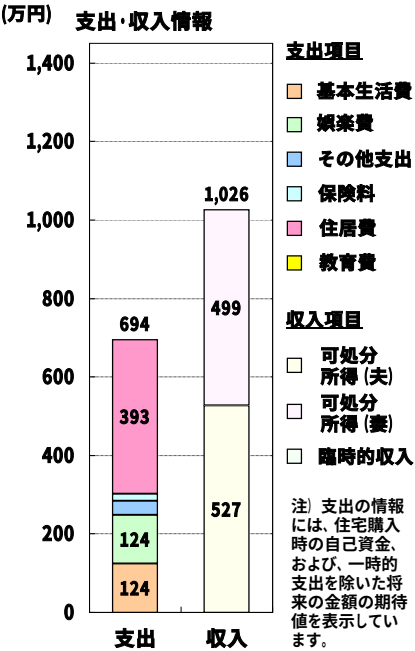
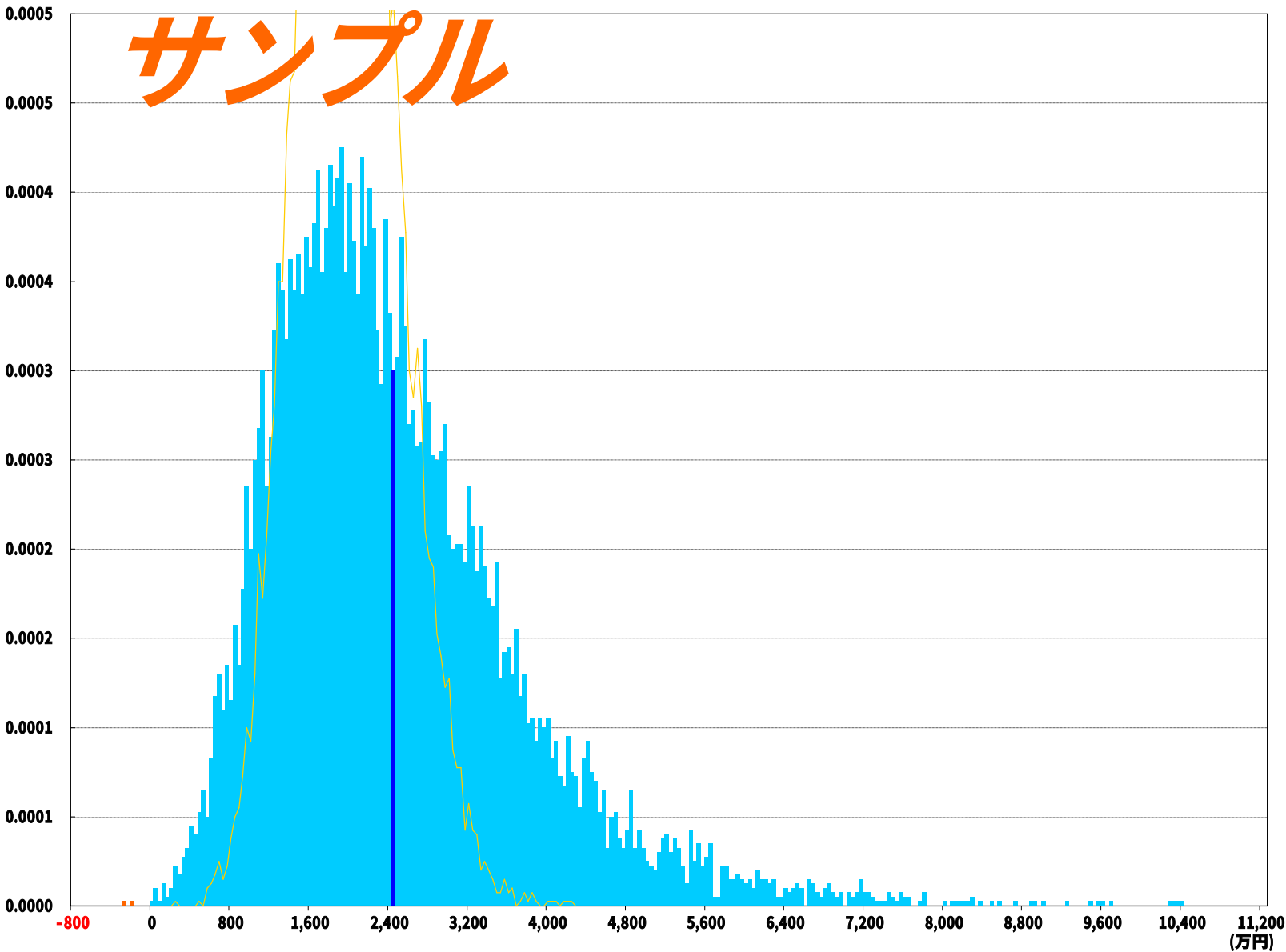
図表7-1-4-20 2026年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-4）



家族情報（年末時点）		
太郎様	52歳	
花子様	50歳	
一郎様	26歳	
次郎様	23歳	

統計情報	
平均額	2,067万円
標準偏差	1,158万円
下側95%バリュアットリスク	612万円
上側95%バリュアットリスク	4,213万円

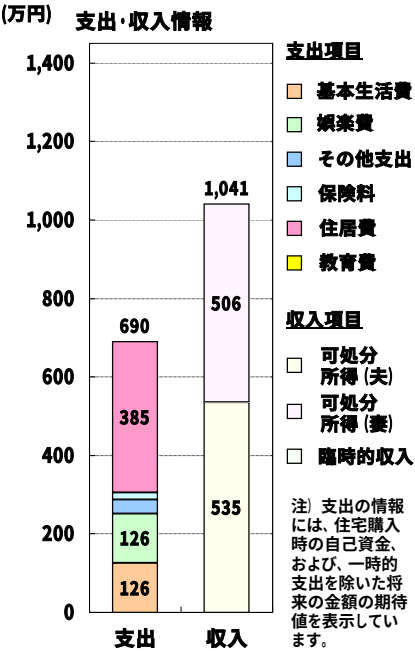
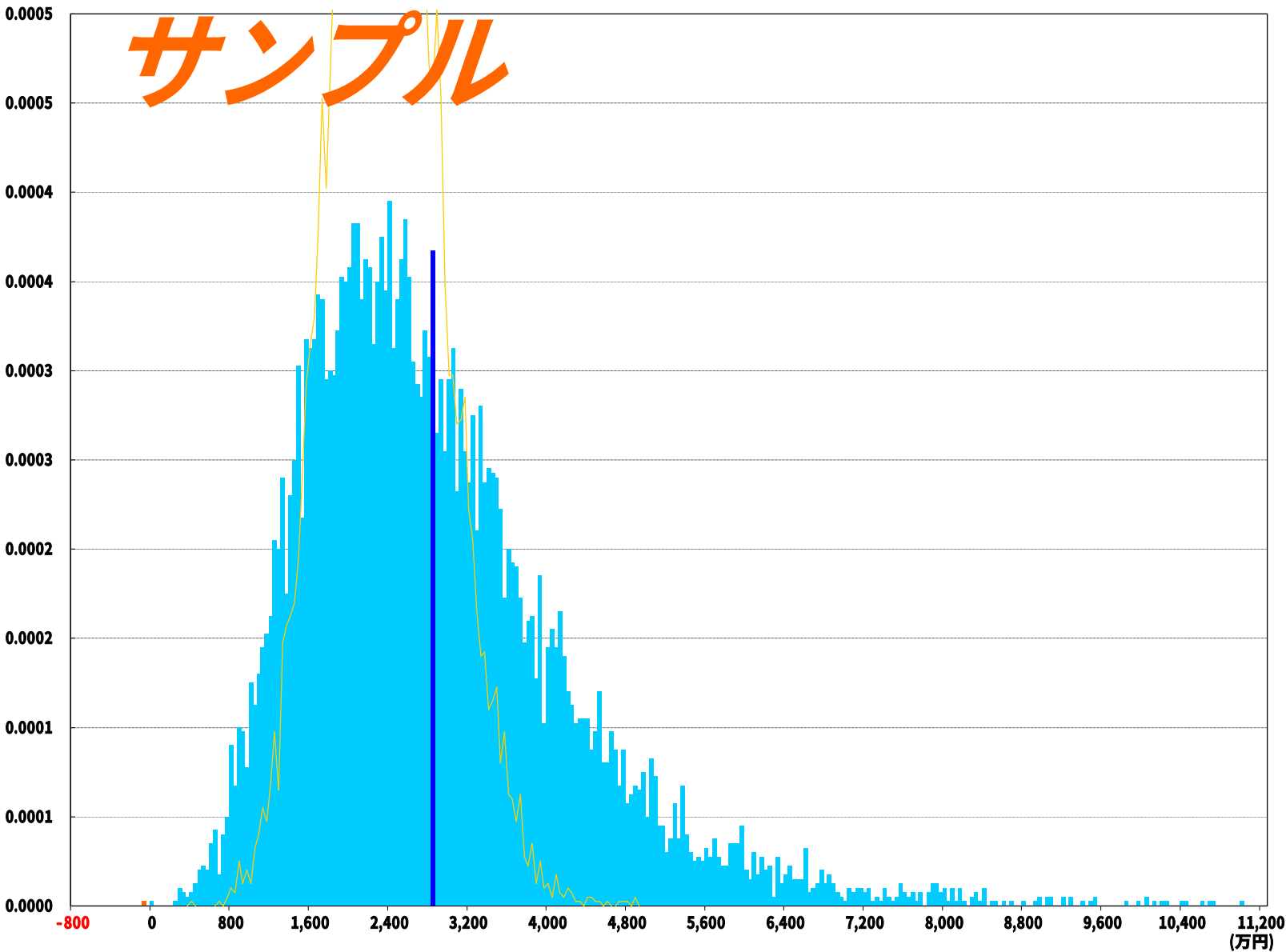
図表7-1-4-21 2027年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-4)



家族情報 (年末時点)		
太郎様	53歳	
花子様	51歳	
一郎様	27歳	
次郎様	24歳	

統計情報	
平均額	2,456万円
標準偏差	1,261万円
下側95%バリュアットリスク	881万円
上側95%バリュアットリスク	4,809万円

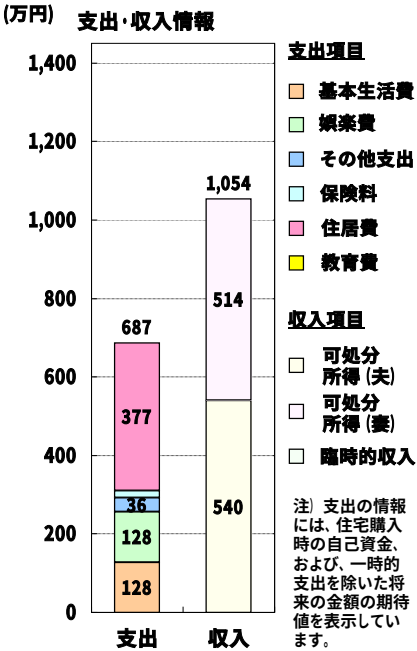
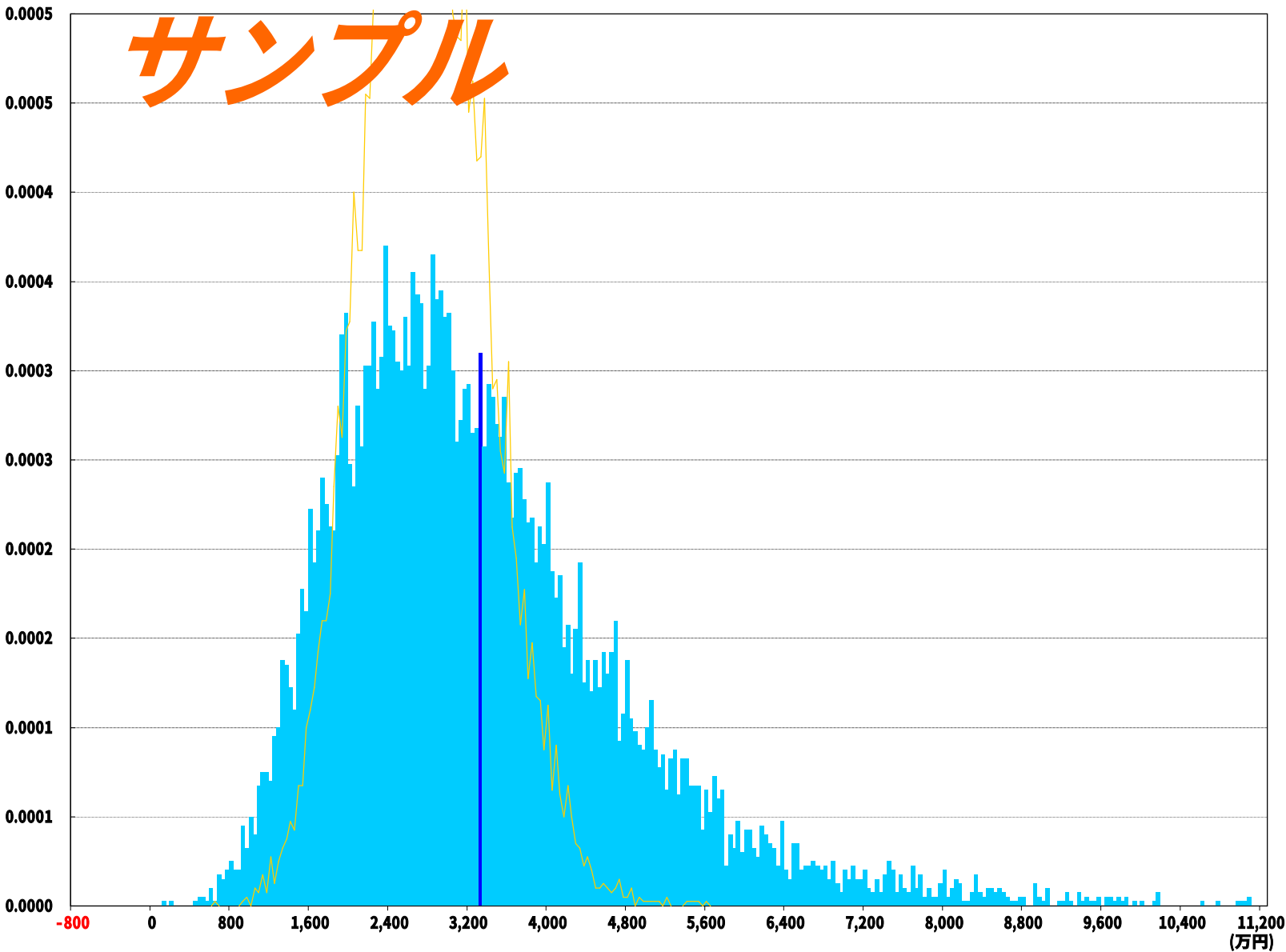
図表7-1-4-22 2028年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-4)



家族情報 (年末時点)		
太郎様	54歳	
花子様	52歳	
一郎様	28歳	
次郎様	25歳	

統計情報	
平均額	2,874万円
標準偏差	1,378万円
下側95%バリュアットリスク	1,162万円
上側95%バリュアットリスク	5,382万円

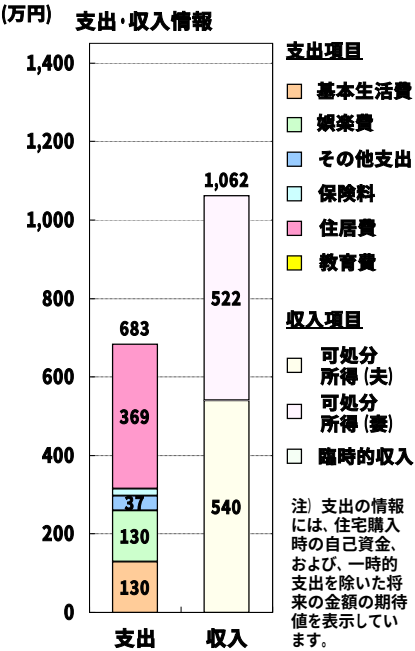
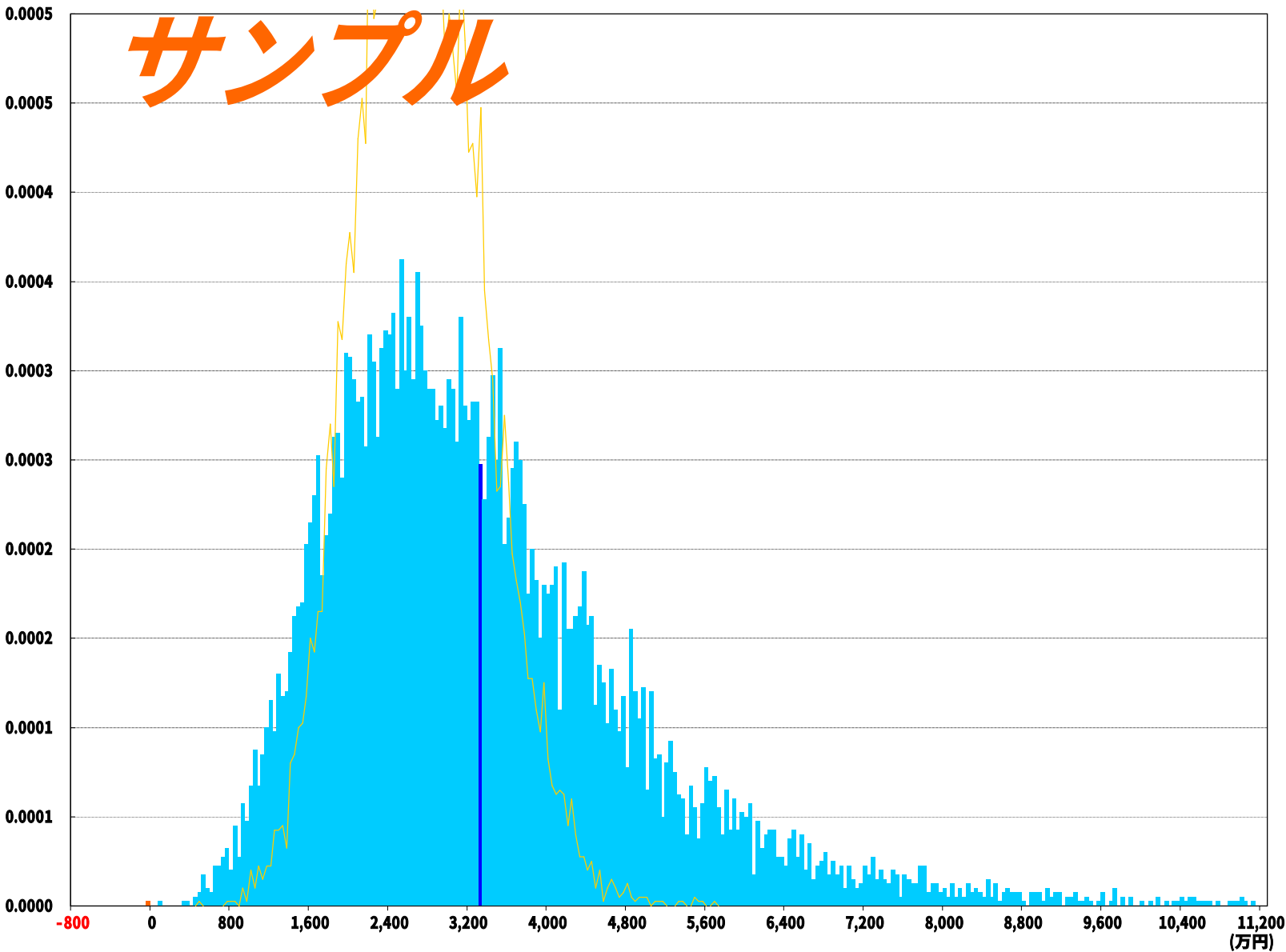
図表7-1-4-23 2029年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-4)



家族情報 (年末時点)		
太郎様	55歳	
花子様	53歳	
一郎様	29歳	
次郎様	26歳	

統計情報	
平均額	3,334万円
標準偏差	1,503万円
下側95%バリュアットリスク	1,460万円
上側95%バリュアットリスク	6,111万円

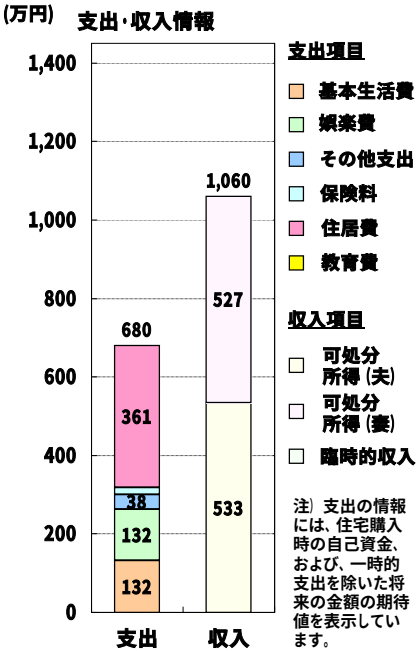
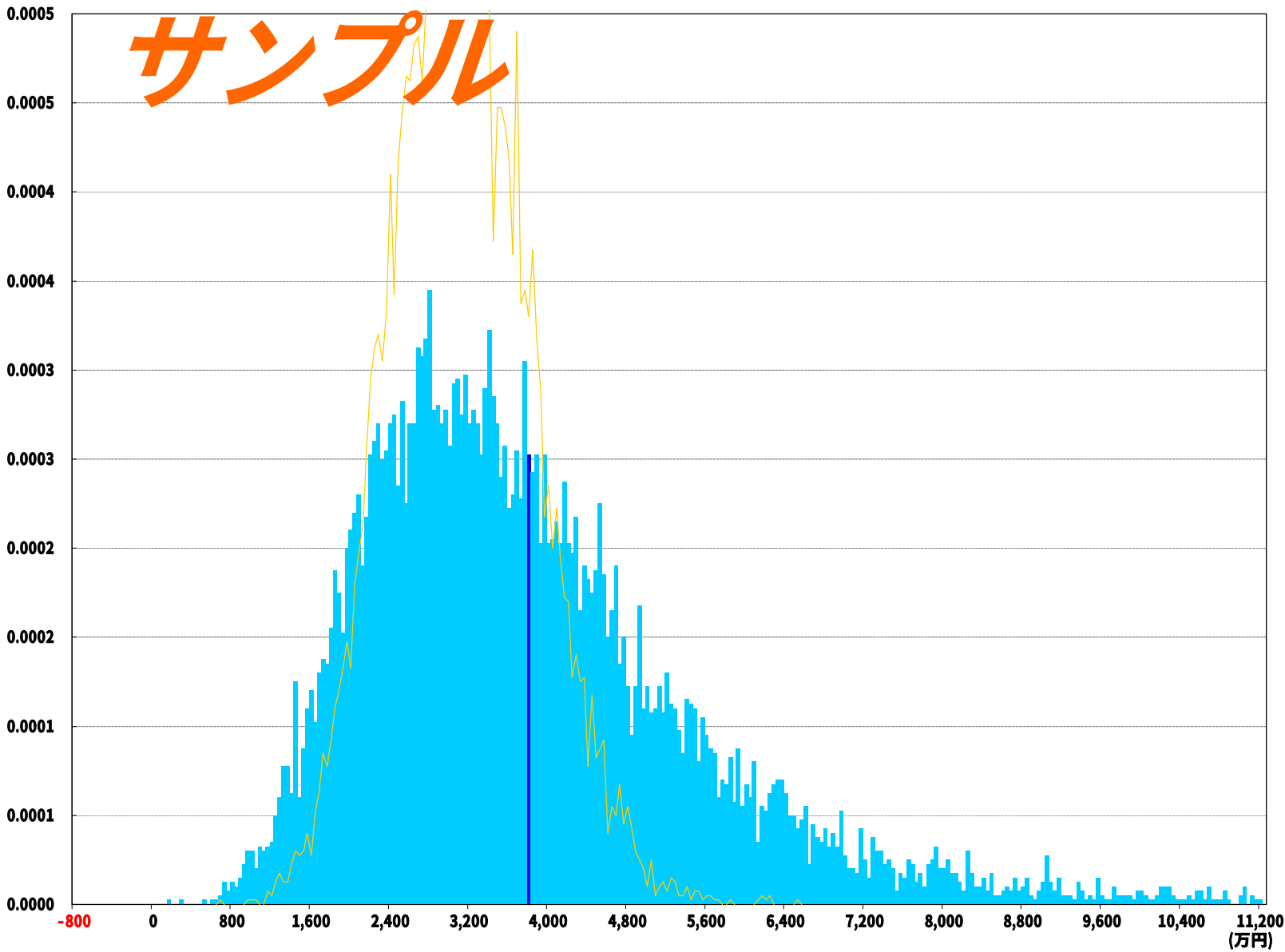
図表7-1-4-24 2030年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-4)



家族情報 (年末時点)		
太郎様	56歳	
花子様	54歳	
一郎様	30歳	
次郎様	27歳	

統計情報	
平均額	3,340万円
標準偏差	1,614万円
下側95%バリュアットリスク	1,368万円
上側95%バリュアットリスク	6,308万円

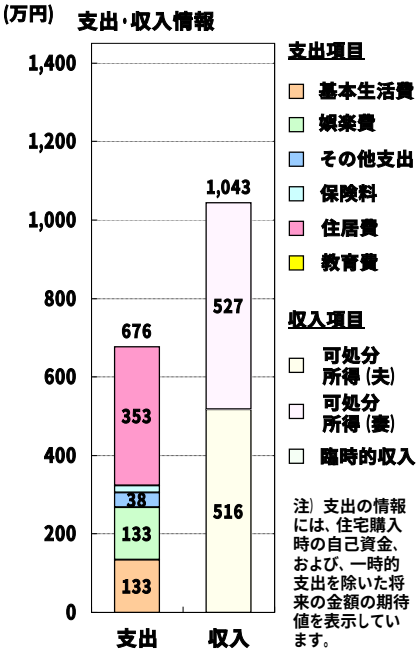
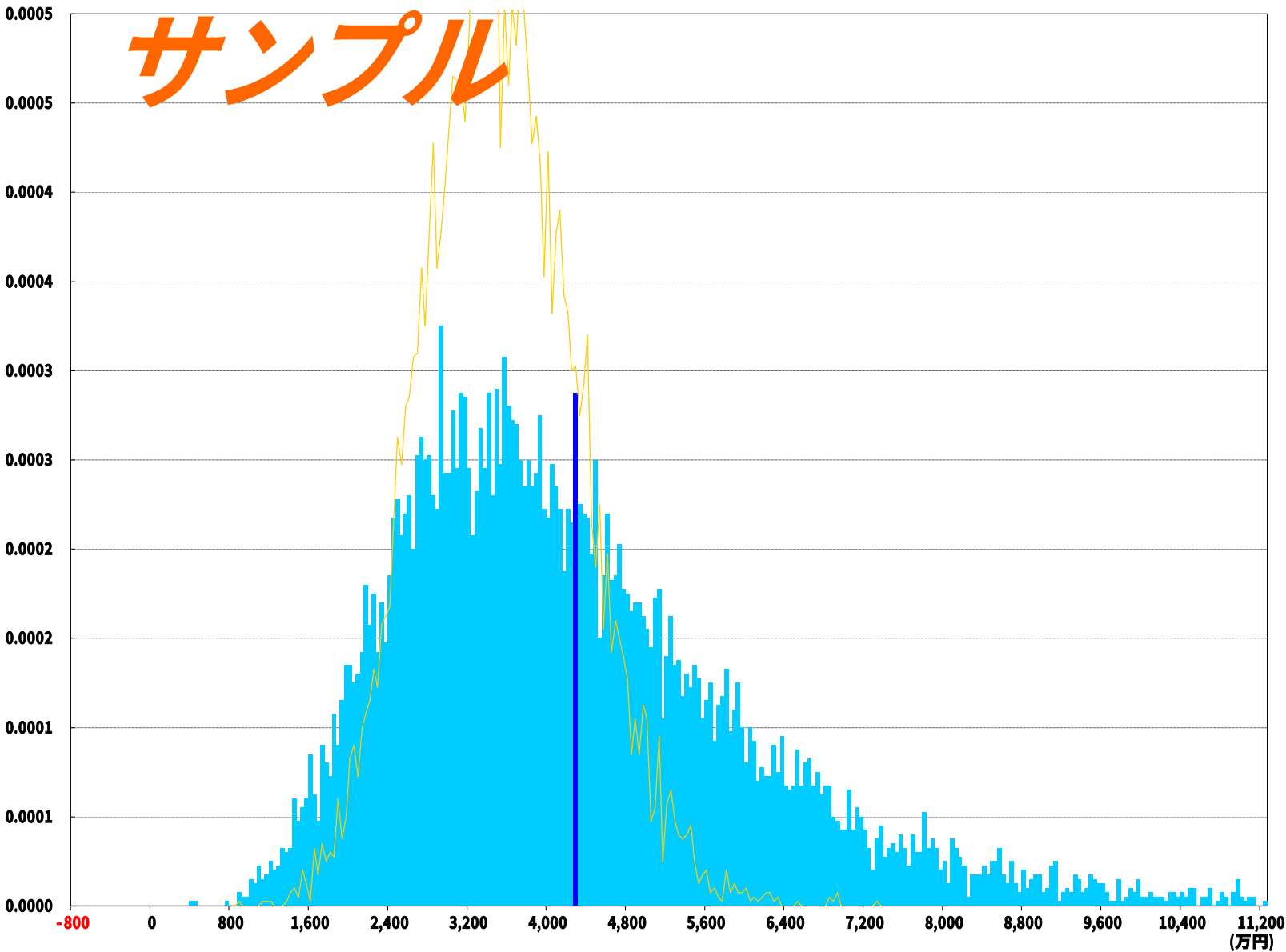
図表7-1-4-25 2031年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-4)



家族情報 (年末時点)		
太郎様	57歳	
花子様	55歳	
一郎様	31歳	
次郎様	28歳	

統計情報	
平均額	3,820万円
標準偏差	1,761万円
下側95%バリュアットリスク	1,683万円
上側95%バリュアットリスク	7,050万円

図表7-1-4-26 2032年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-4)

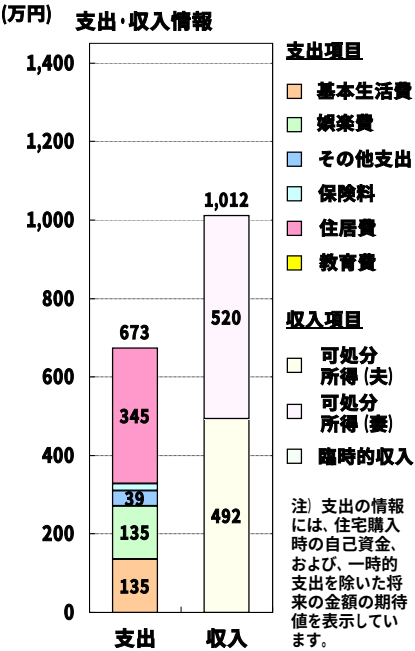
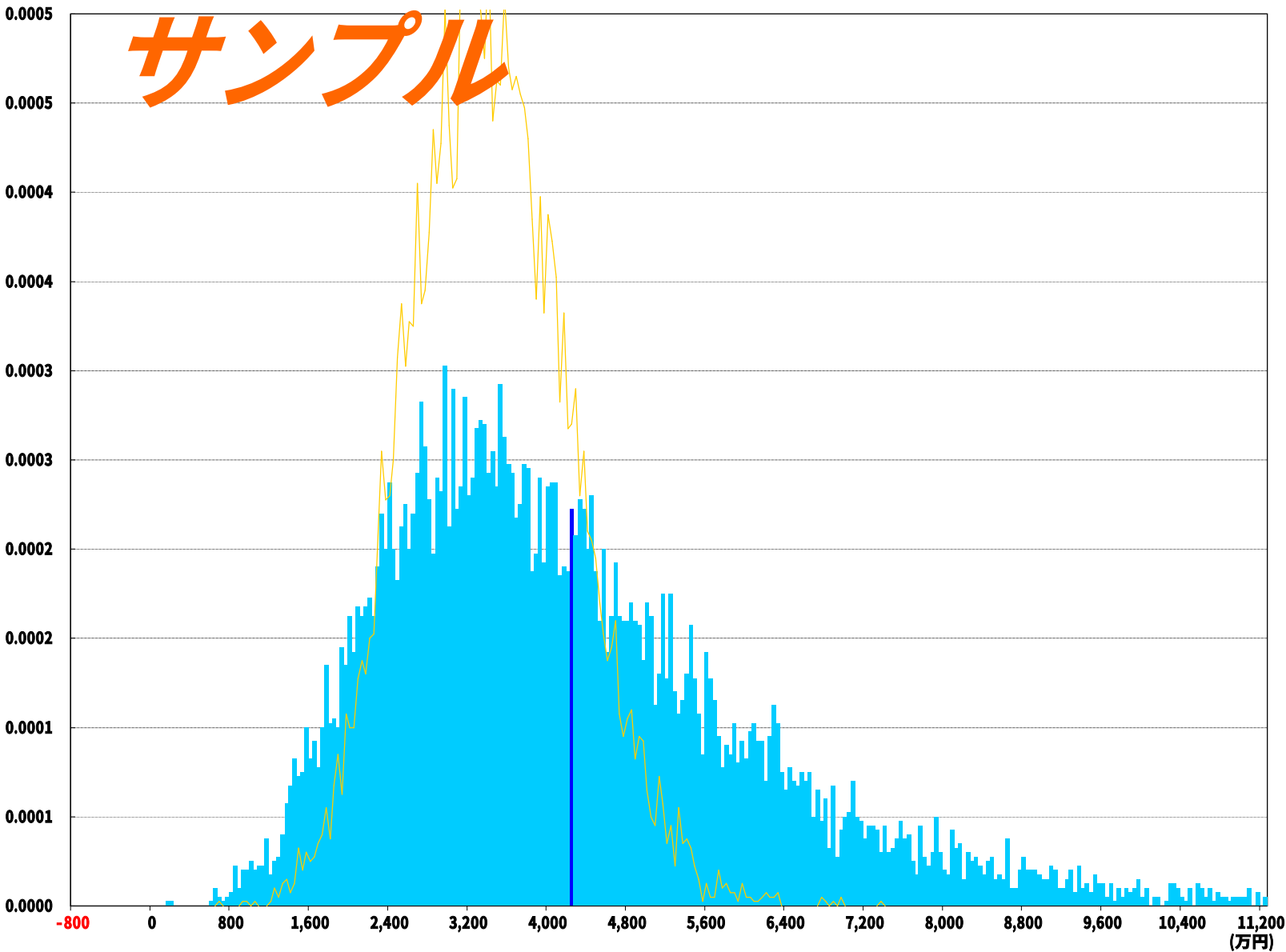


家族情報 (年末時点)		
太郎様	58歳	
花子様	56歳	
一郎様	32歳	
次郎様	29歳	

統計情報	
平均額	4,307万円
標準偏差	1,924万円
下側95%バリュアットリスク	1,962万円
上側95%バリュアットリスク	7,840万円

注) 横軸は2032年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-4-27 2033年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-4)

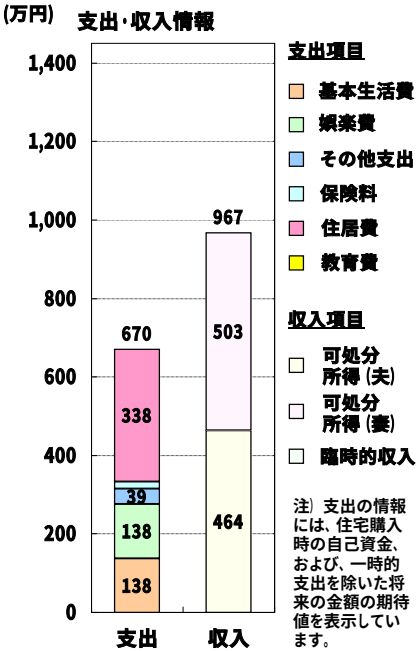
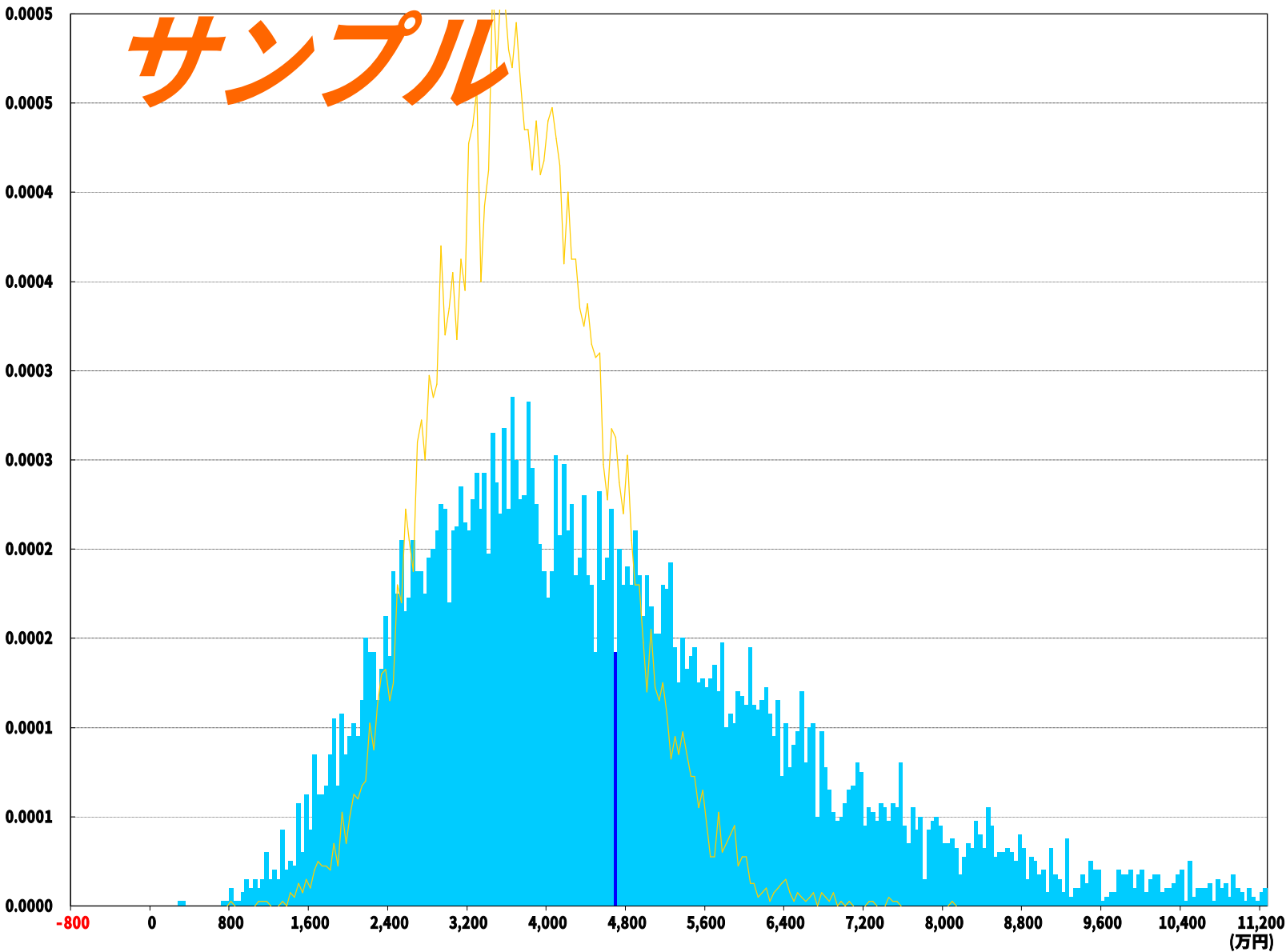


家族情報 (年末時点)		
太郎様	59歳	
花子様	57歳	
一郎様	33歳	
次郎様	30歳	

統計情報	
平均額	4,279万円
標準偏差	2,071万円
下側95%バリュアットリスク	1,788万円
上側95%バリュアットリスク	8,104万円

注) 横軸は2033年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-4-28 2034年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-4）

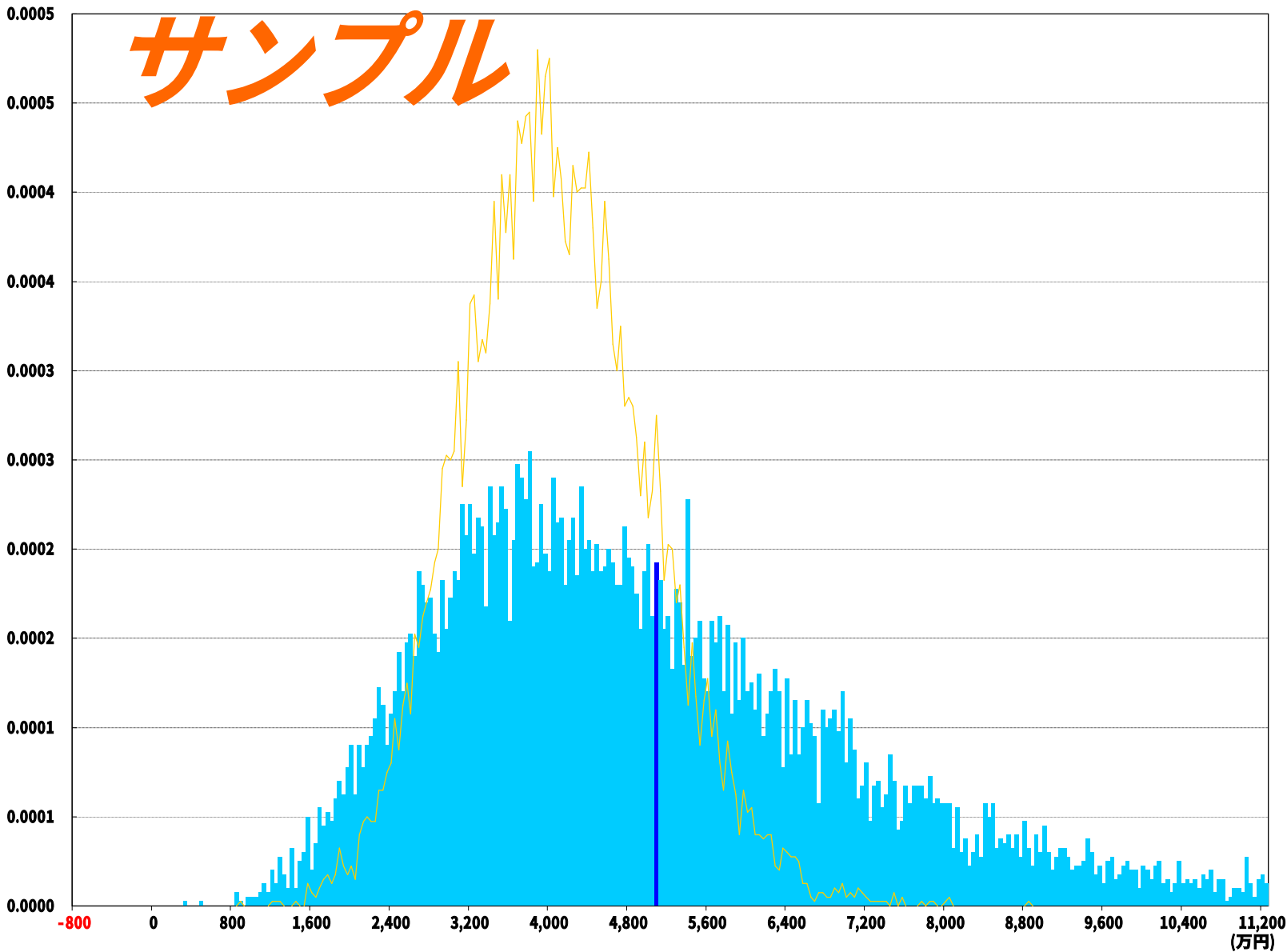


家族情報 (年末時点)		
太郎様	60歳	
花子様	58歳	
一郎様	34歳	
次郎様	31歳	

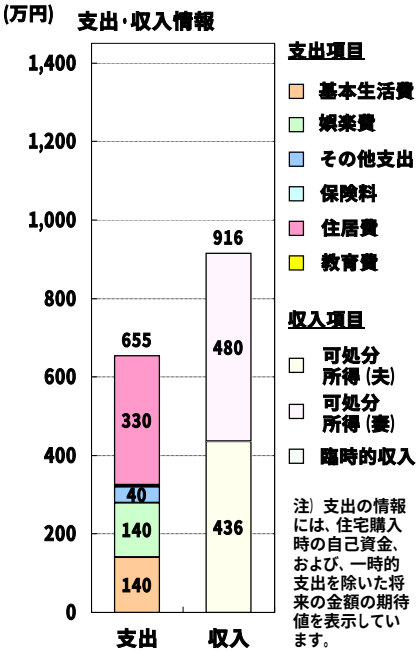
統計情報	
平均額	4,711万円
標準偏差	2,240万円
下側95%バリュアットリスク	2,018万円
上側95%バリュアットリスク	8,775万円

注) 横軸は2034年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-4-29 2035年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-4)



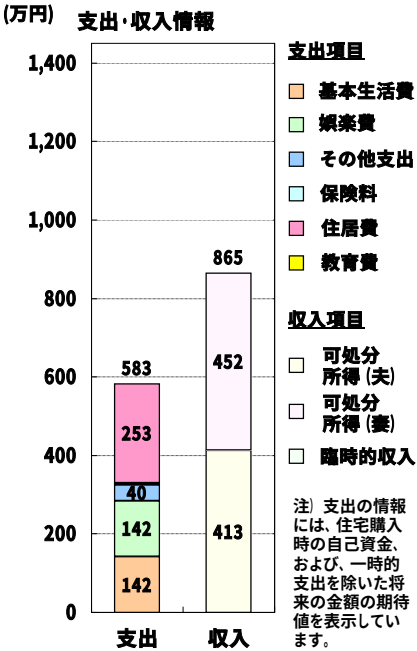
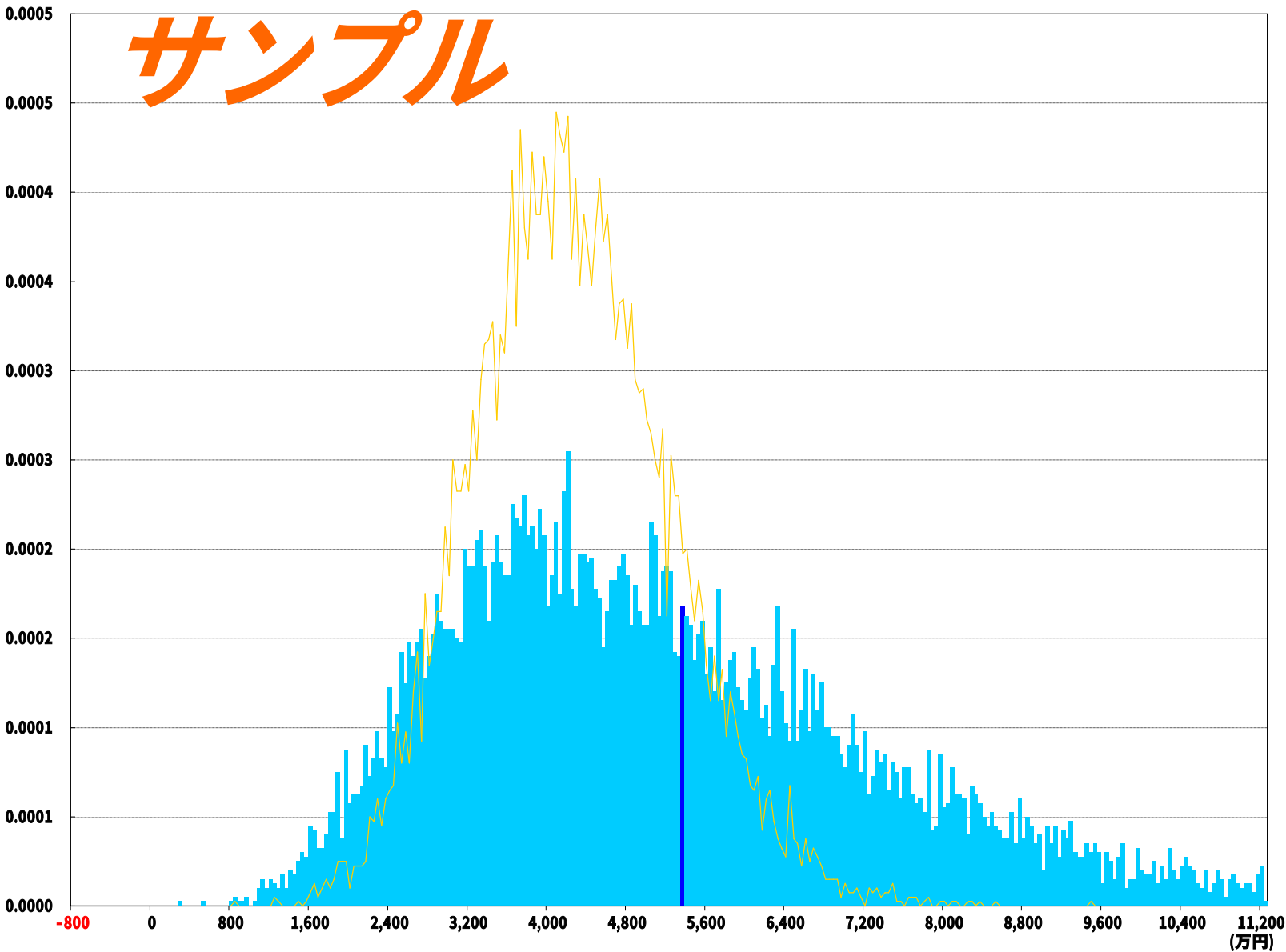
注) 横軸は2035年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報 (年末時点)		
太郎様	61歳	
花子様	59歳	
一郎様	35歳	
次郎様	32歳	

統計情報	
平均額	5,107万円
標準偏差	2,428万円
下側95%バリュアットリスク	2,209万円
上側95%バリュアットリスク	9,560万円

図表7-1-4-30 2036年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-4）



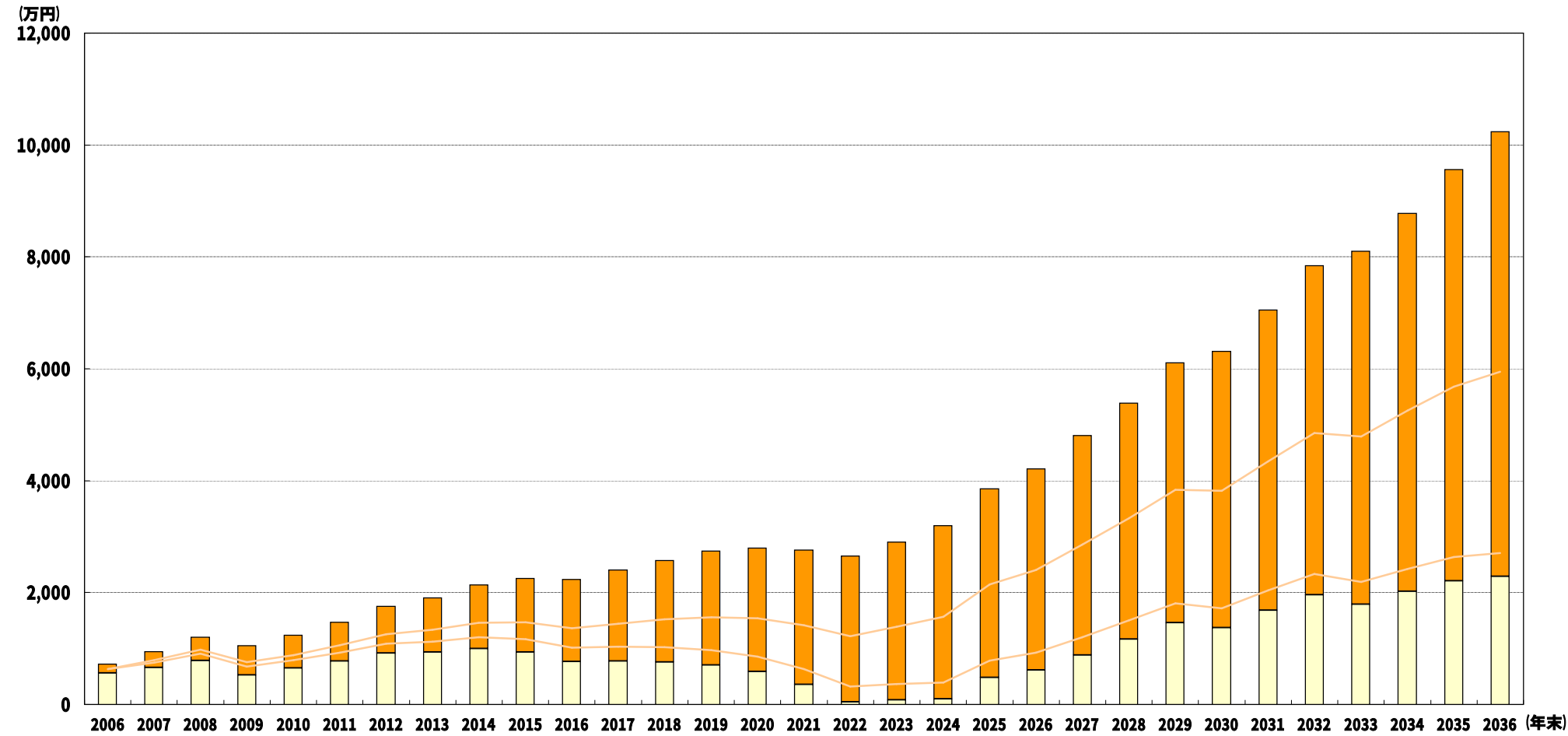
家族情報 (年末時点)		
太郎様	62歳	
花子様	60歳	
一郎様	36歳	
次郎様	33歳	

統計情報	
平均額	5,386万円
標準偏差	2,613万円
下側95%バリュアットリスク	2,285万円
上側95%バリュアットリスク	10,236万円

注) 横軸は2036年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表8-1-4 90%確率での資金残高範囲の推移 (シナリオ1-4)

年	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036
経過年数	現在	1年後	2年後	3年後	4年後	5年後	6年後	7年後	8年後	9年後	10年後	11年後	12年後	13年後	14年後	15年後	16年後	17年後	18年後	19年後	20年後	21年後	22年後	23年後	24年後	25年後	26年後	27年後	28年後	29年後	30年後
下側95%VaR	500	561	655	785	928	1,047	1,160	1,269	1,346	933	766	773	760	707	589	352	45	79	101	484	612	881	1,162	1,460	1,368	1,683	1,962	1,788	2,018	2,209	2,285
平均値	500	638	788	970	1,157	1,300	1,407	1,469	1,474	1,480	1,377	1,446	1,505	1,527	1,485	1,330	1,103	1,225	1,346	1,845	2,067	2,456	2,874	3,334	3,340	3,820	4,307	4,279	4,711	5,107	5,386
上側95%VaR	500	724	945	1,202	1,552	1,958	2,235	2,403	2,577	2,743	2,791	2,757	2,650	2,903	3,198	3,853	4,213	4,809	5,382	6,111	6,308	7,050	7,840	8,104	8,775	9,560	10,236				



注) 横軸が年、縦軸が資金残高を表しています。将来の資金残高が90%の確率でオレンジ色の棒グラフの範囲の金額をとると推定されることを表しています。
オレンジ色の2本の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの90%確率での資金残高範囲の推移を比較のために表示したものです。

サンプル

シナリオ1-5 スキニングデータ

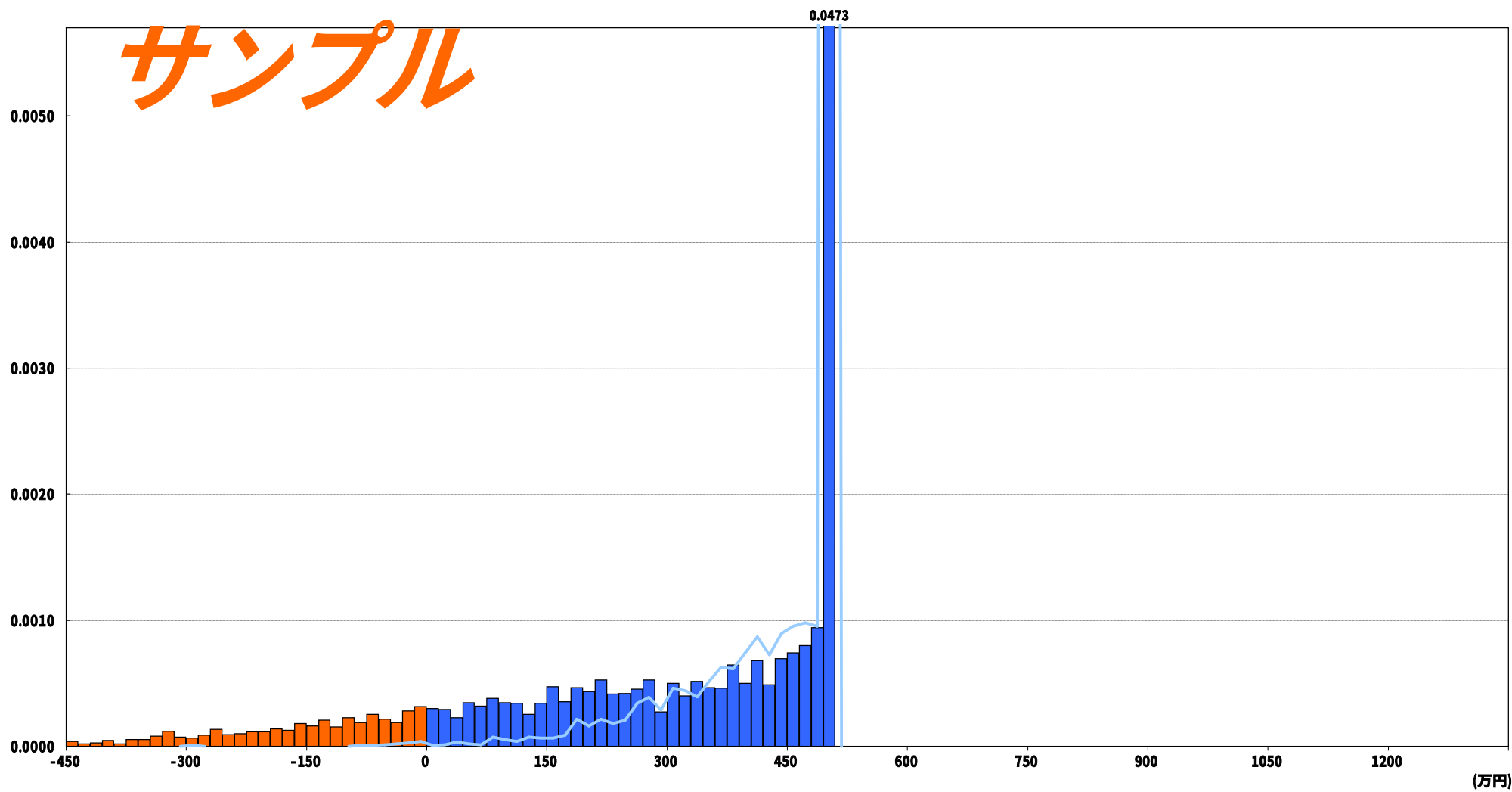
太郎様の給与カーブ	日本型
花子様の給与カーブ	日本型
無担保ローンの条件	使用しない
太郎様の給与収入	景気の影響の受けやすさは平均的
花子様の給与収入	景気の影響の受けやすさは平均的

期待超過リターン	3.5%
リスク資産ボラティリティ	25.0%

投資比率	年初資金残高の50%の金額
追加条件	年初の資金残高がマイナスの場合は投資は行わない。

注1) スキニングデータは、グラフ間の比較のしやすさや重要な部分を見やすくする等の目的で、グラフ縦軸の上方の一部を表示していない場合があります。
この場合、縦軸の最大値をグラフの外側に数字で表示しています。

図表5-1-5 資金残高最小額の分布、および、破綻確率 (シナリオ1-5)



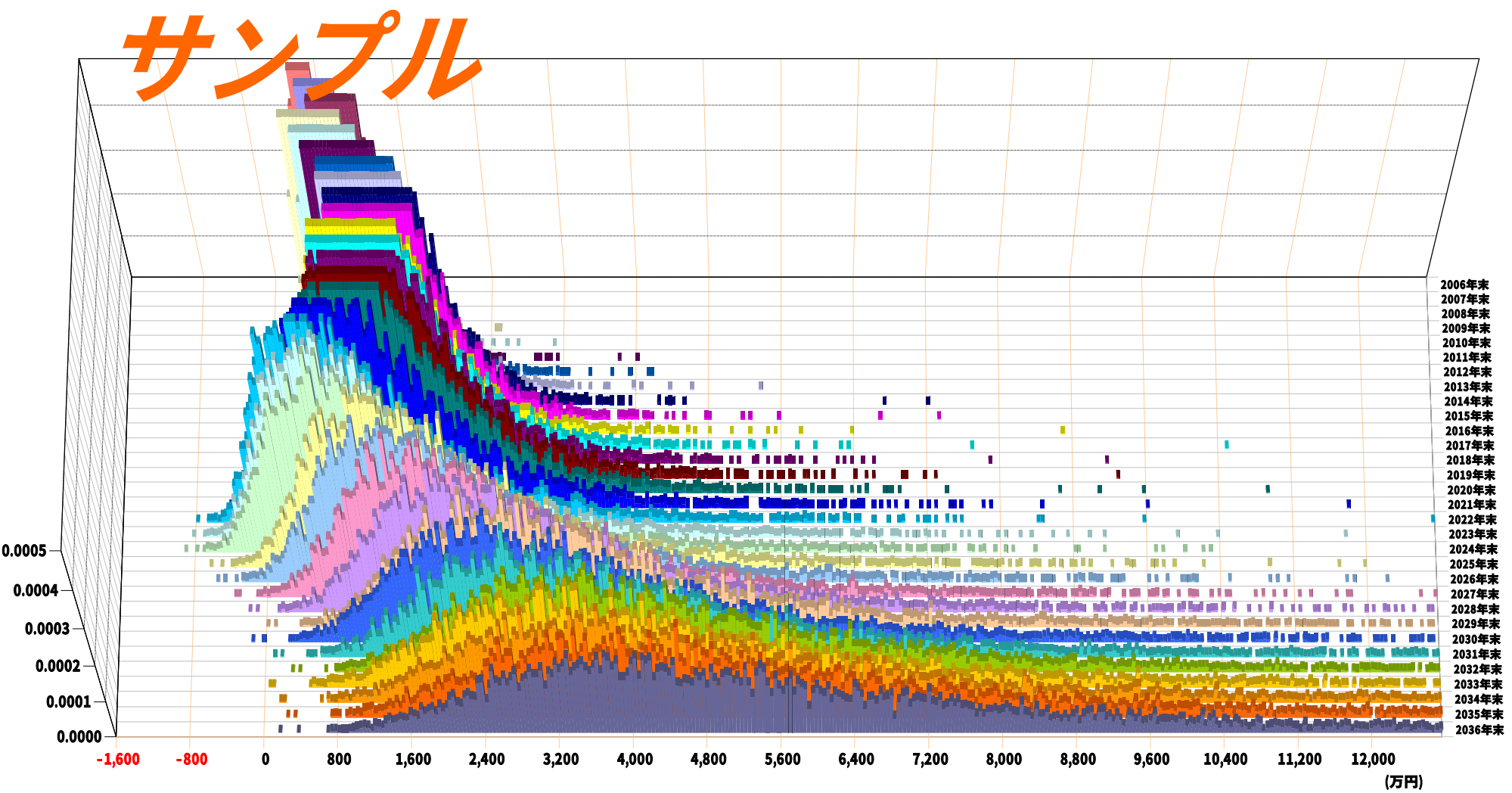
将来の支出を予定通り行えなくなる可能性 (破綻確率) は5.8%です。

平均額	411万円
標準偏差	189万円

下側95%バリュアットリスク	-41万円
上側95%バリュアットリスク	509万円

注) 横軸は将来に渡っての資金残高の最小額、縦軸はその資金残高の最小額が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、棒グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。
資金残高の最小額がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色で表示しています。この部分の面積が破綻確率となります。
水色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高最小額の分布を比較のために表示したものです。

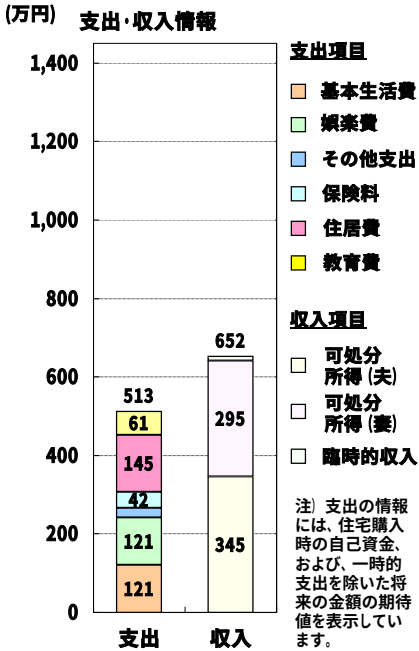
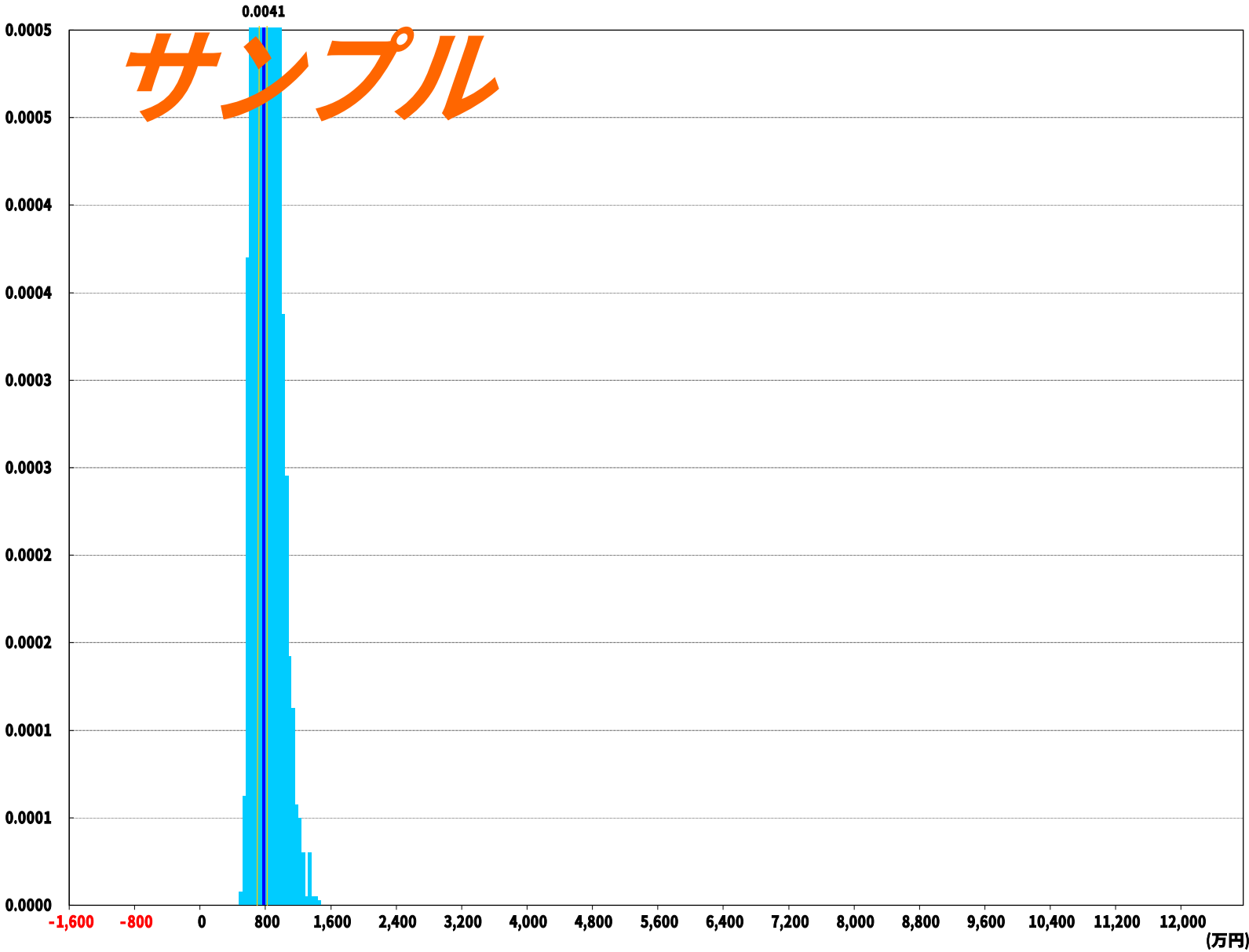
図表6-1-5 資金残高分布の推移 (シナリオ1-5)



シナリオID	太郎様の給与カーブ	花子様の給与カーブ	無担保ローンの条件	資金残高最小額95%ハ'リュ-アットリスク	破綻確率
1-5	日本型	日本型	使用しない	-41万円	5.8%

注) 横軸が資金残高、縦軸がその資金残高が発生する確率、奥行軸が年を表しています。将来の資金残高分布の変化をダイナミックに表示することを目的としたグラフであるため、数字や形状が分かりにくい部分があります。
詳細については次ページ以降の各年ごとの資金残高の分布をご参照下さい。

図表7-1-5-1 2007年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-5）

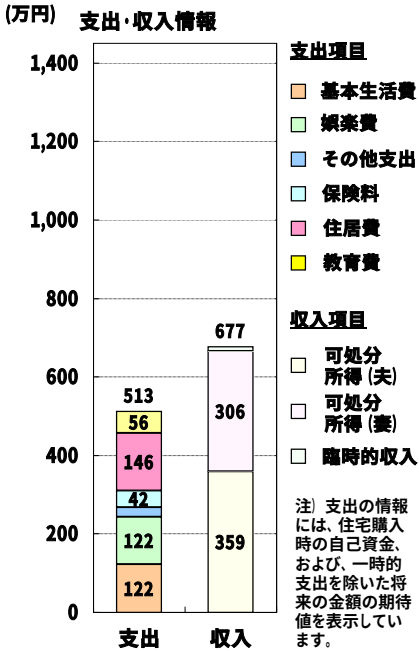
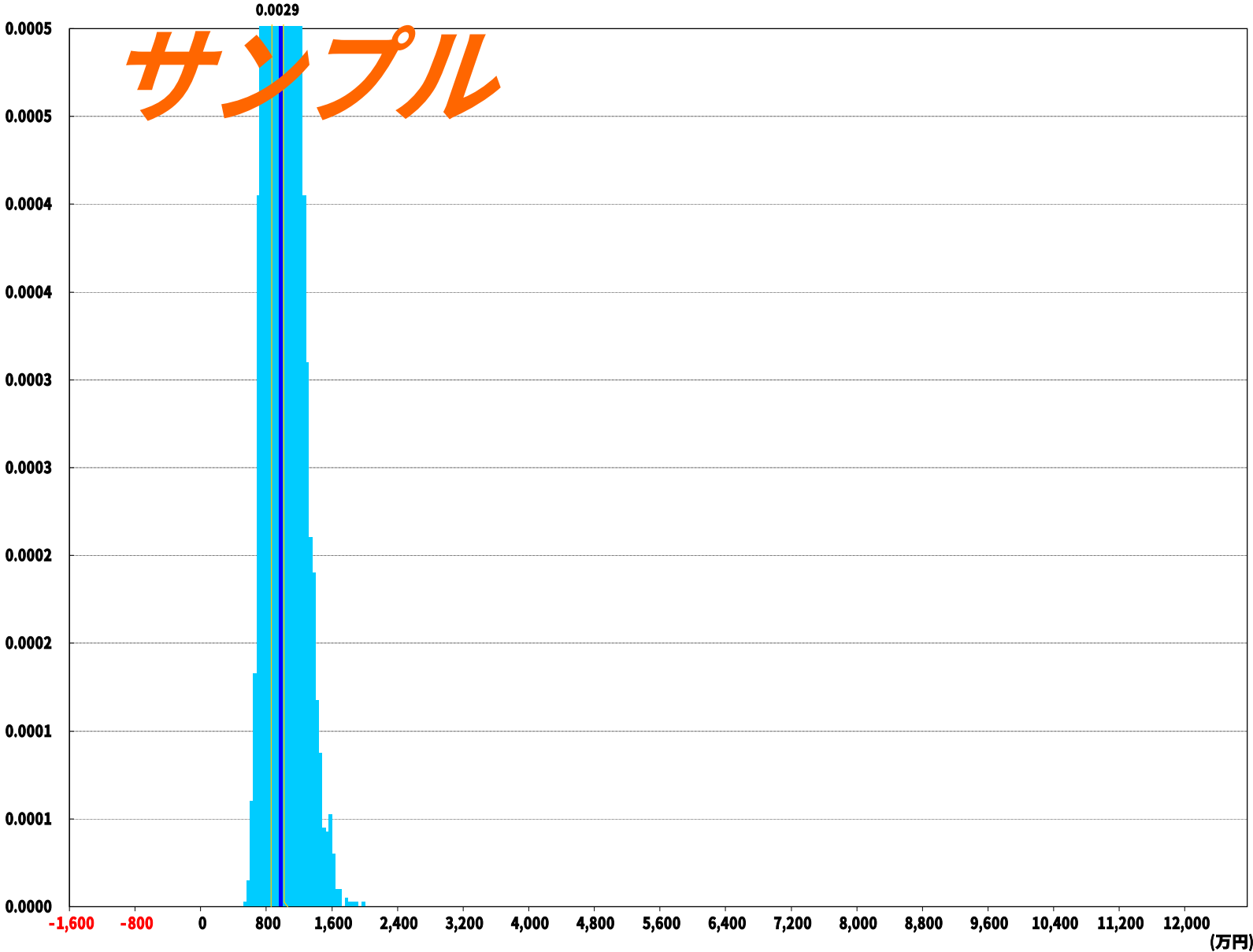


家族情報（年末時点）		
太郎様	33歳	
花子様	31歳	
一郎様	7歳	小学生
次郎様	4歳	幼稚園生

統計情報	
平均額	792万円
標準偏差	110万円
下側95%バリュアットリスク	634万円
上側95%バリュアットリスク	985万円

注) 横軸は2007年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-5-2 2008年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-5）

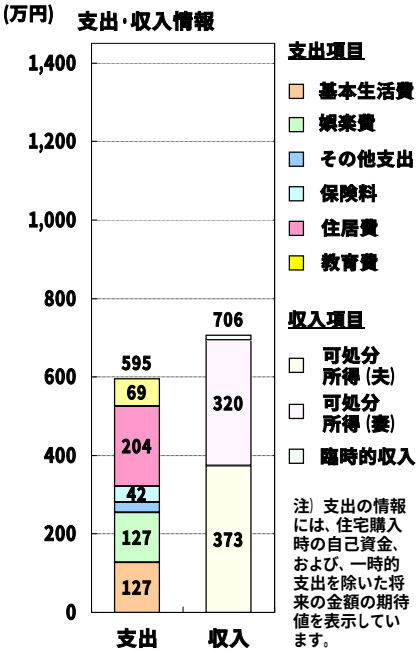
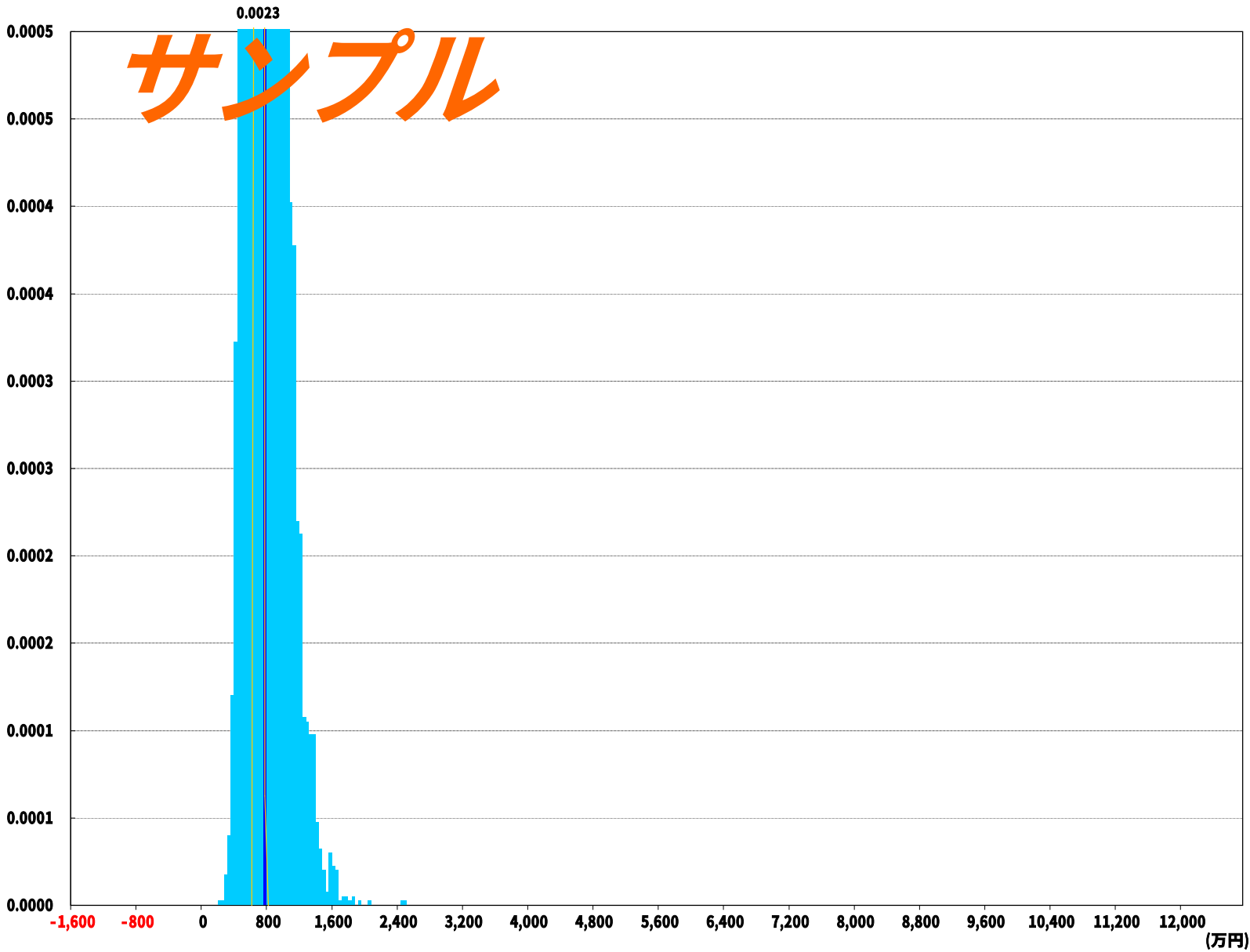


家族情報（年末時点）		
太郎様	34歳	
花子様	32歳	
一郎様	8歳	小学生
次郎様	5歳	幼稚園生

統計情報	
平均額	977万円
標準偏差	159万円
下側95%バリュアットリスク	753万円
上側95%バリュアットリスク	1,267万円

注) 横軸は2008年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-5-3 2009年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-5)

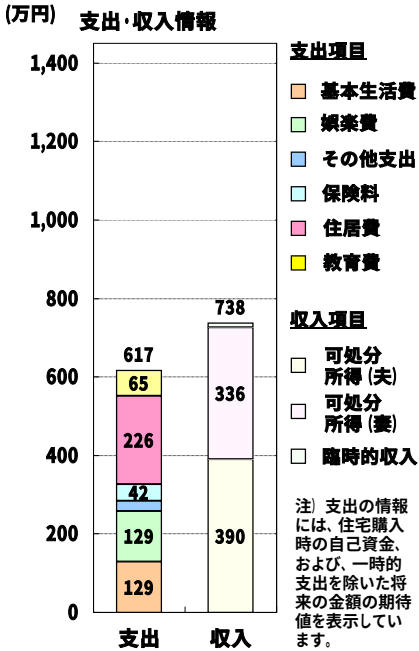
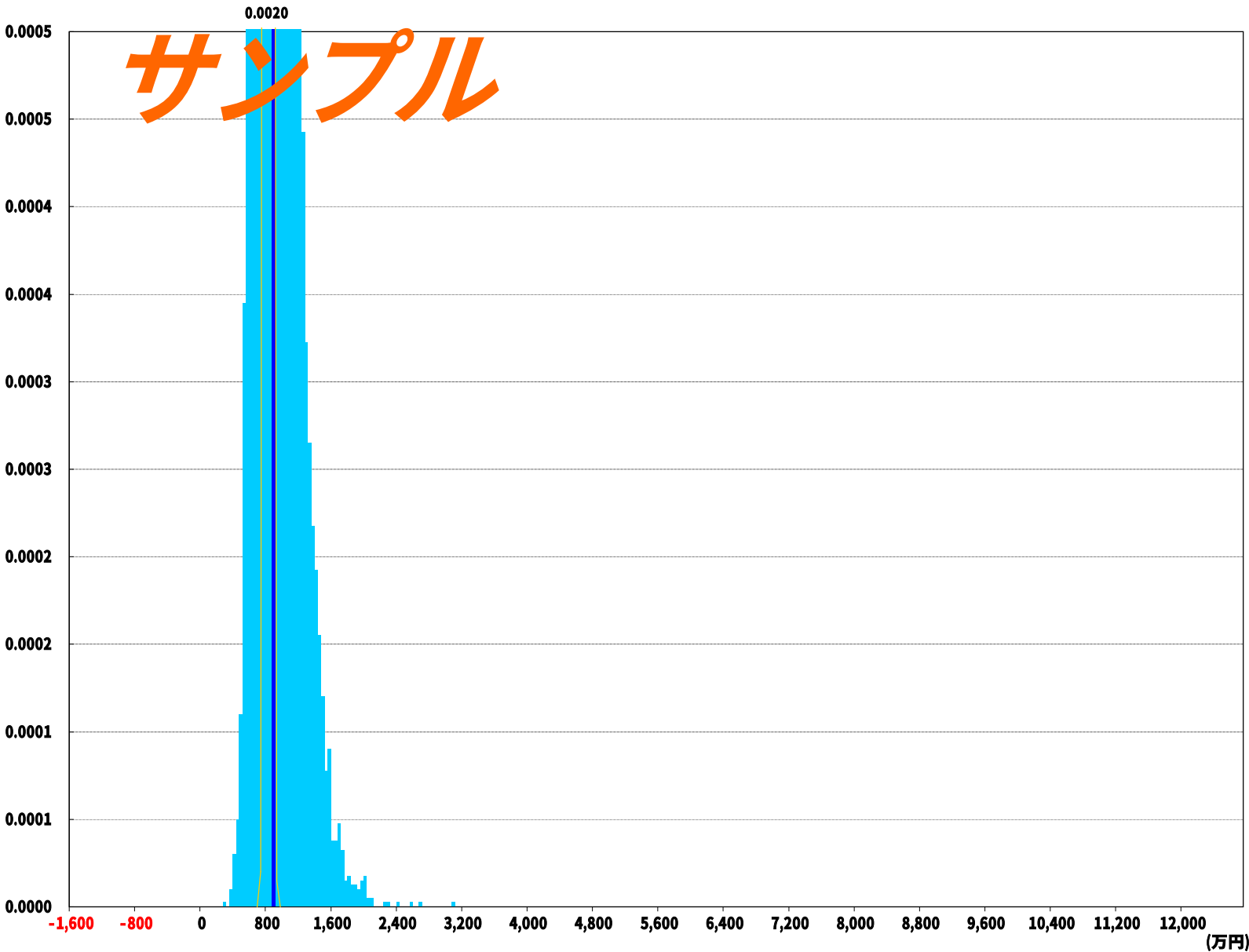


家族情報 (年末時点)		
太郎様	35歳	
花子様	33歳	
一郎様	9歳	小学生
次郎様	6歳	小学生

統計情報	
平均額	767万円
標準偏差	205万円
下側95%バリュアットリスク	487万円
上側95%バリュアットリスク	1,139万円

注) 横軸は2009年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-5-4 2010年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-5）

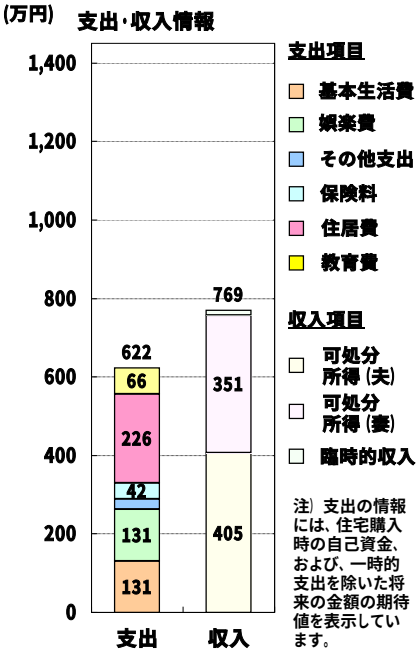
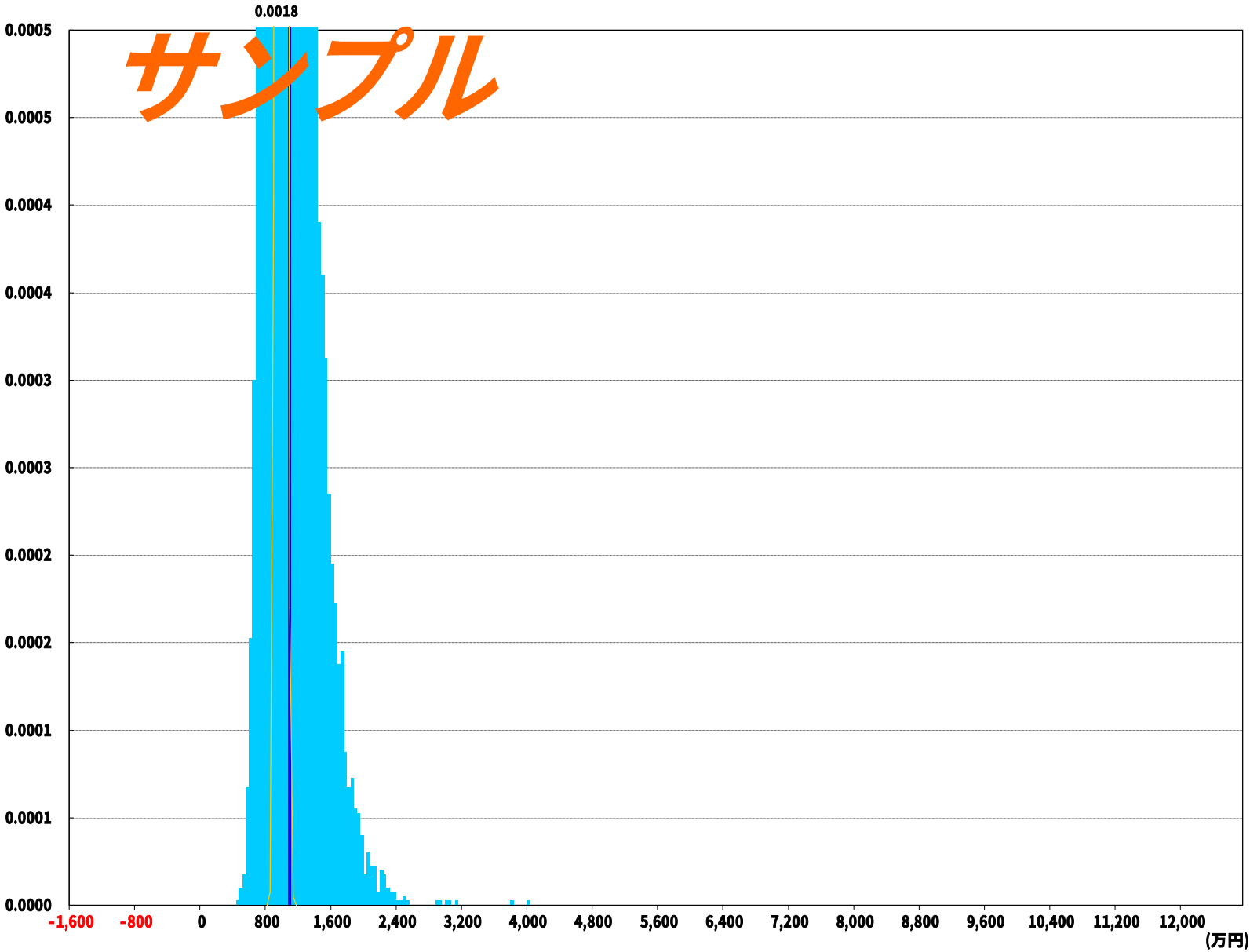


家族情報（年末時点）		
太郎様	36歳	
花子様	34歳	
一郎様	10歳	小学生
次郎様	7歳	小学生

統計情報	
平均額	913万円
標準偏差	234万円
下側95%バリュアットリスク	603万円
上側95%バリュアットリスク	1,342万円

注) 横軸は2010年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-5-5 2011年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-5）

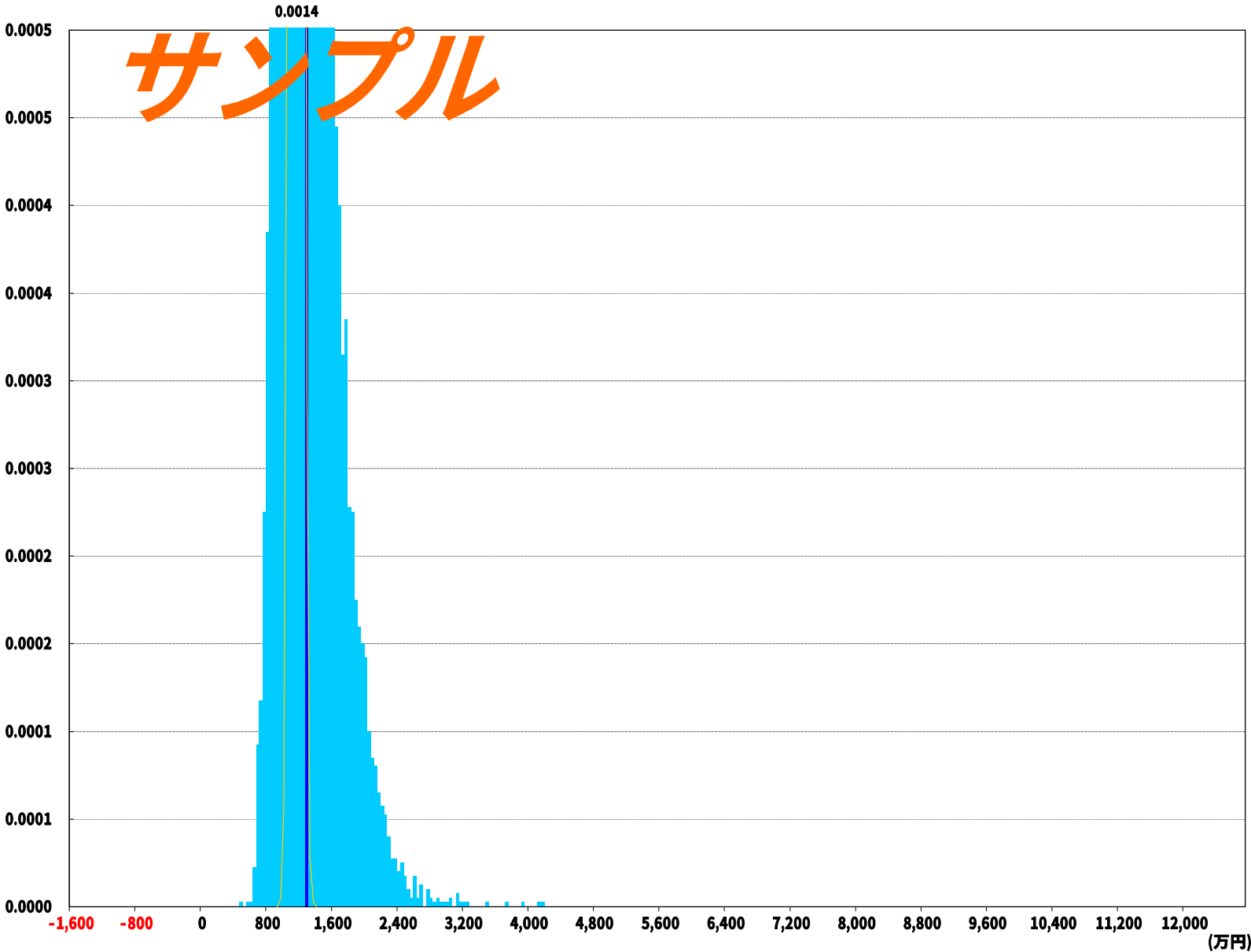


家族情報（年末時点）		
太郎様	37歳	
花子様	35歳	
一郎様	11歳	小学生
次郎様	8歳	小学生

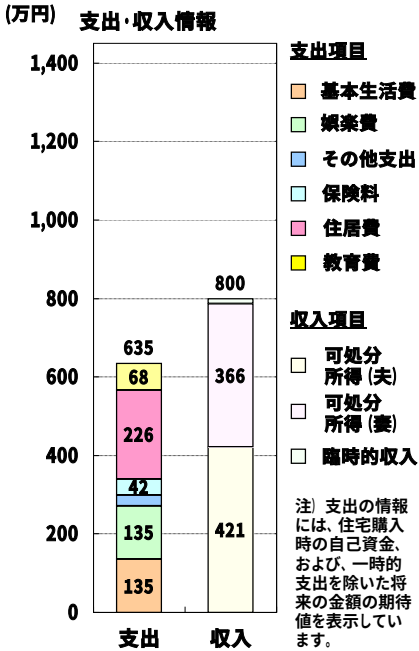
統計情報	
平均額	1,090万円
標準偏差	276万円
下側95%バリュアットリスク	731万円
上側95%バリュアットリスク	1,594万円

注) 横軸は2011年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-5-6 2012年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-5）



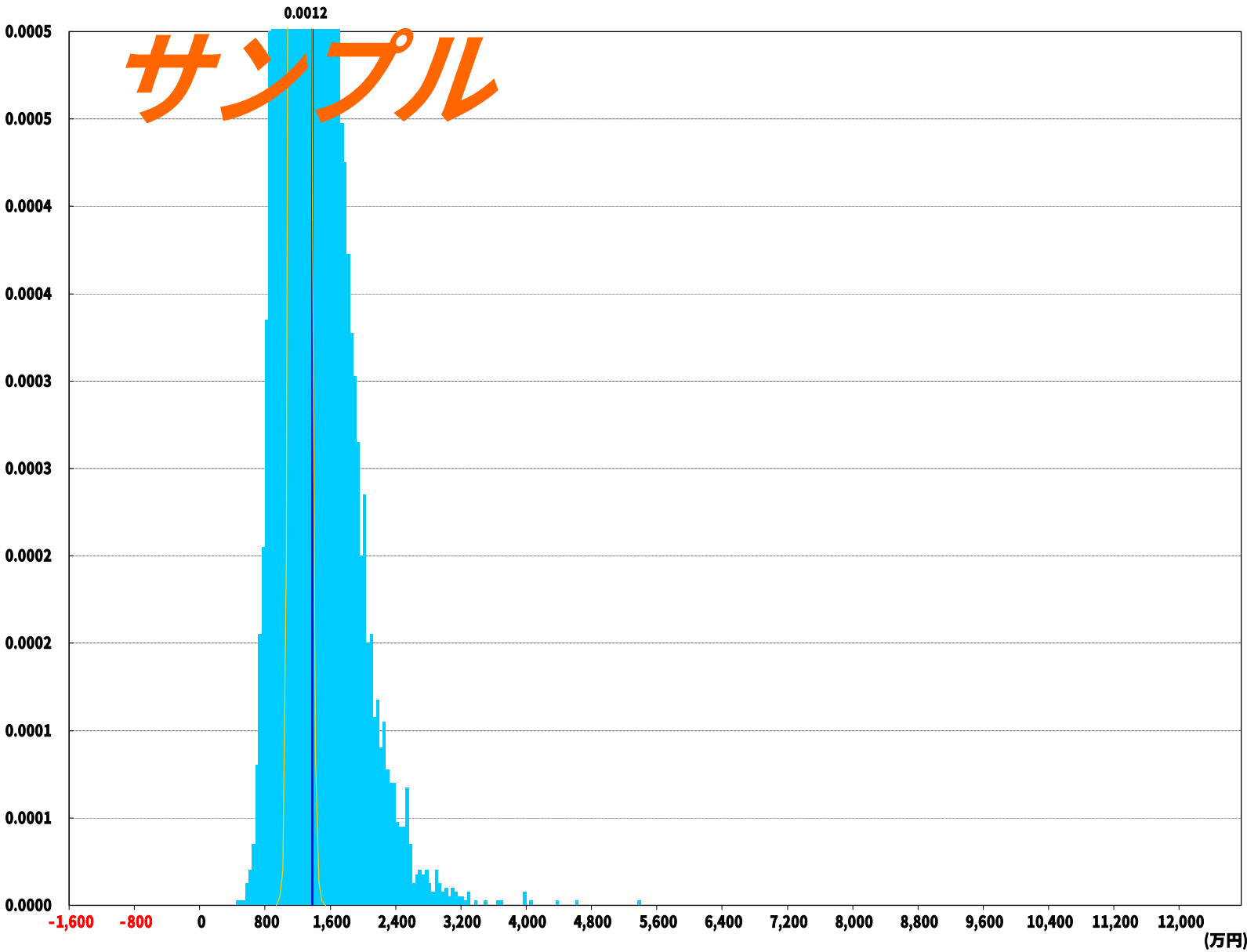
注) 横軸は2012年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



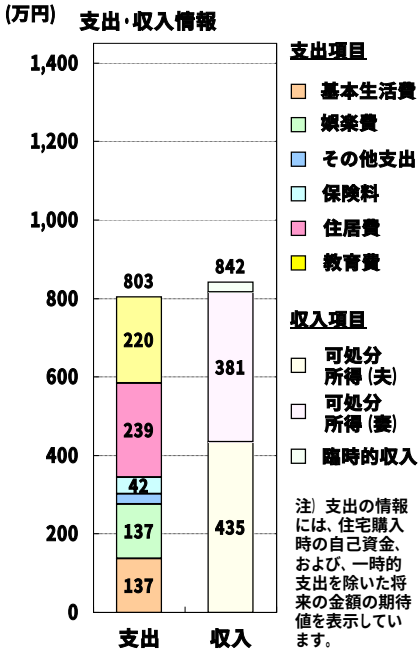
家族情報（年末時点）		
太郎様	38歳	
花子様	36歳	
一郎様	12歳	小学生
次郎様	9歳	小学生

統計情報	
平均額	1,291万円
標準偏差	329万円
下側95%バリュアットリスク	866万円
上側95%バリュアットリスク	1,900万円

図表7-1-5-7 2013年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-5)



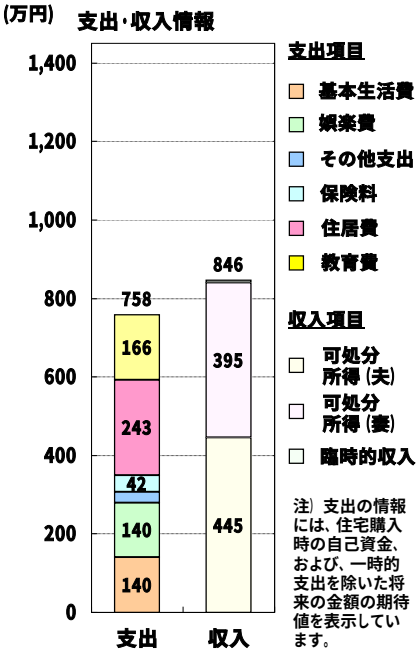
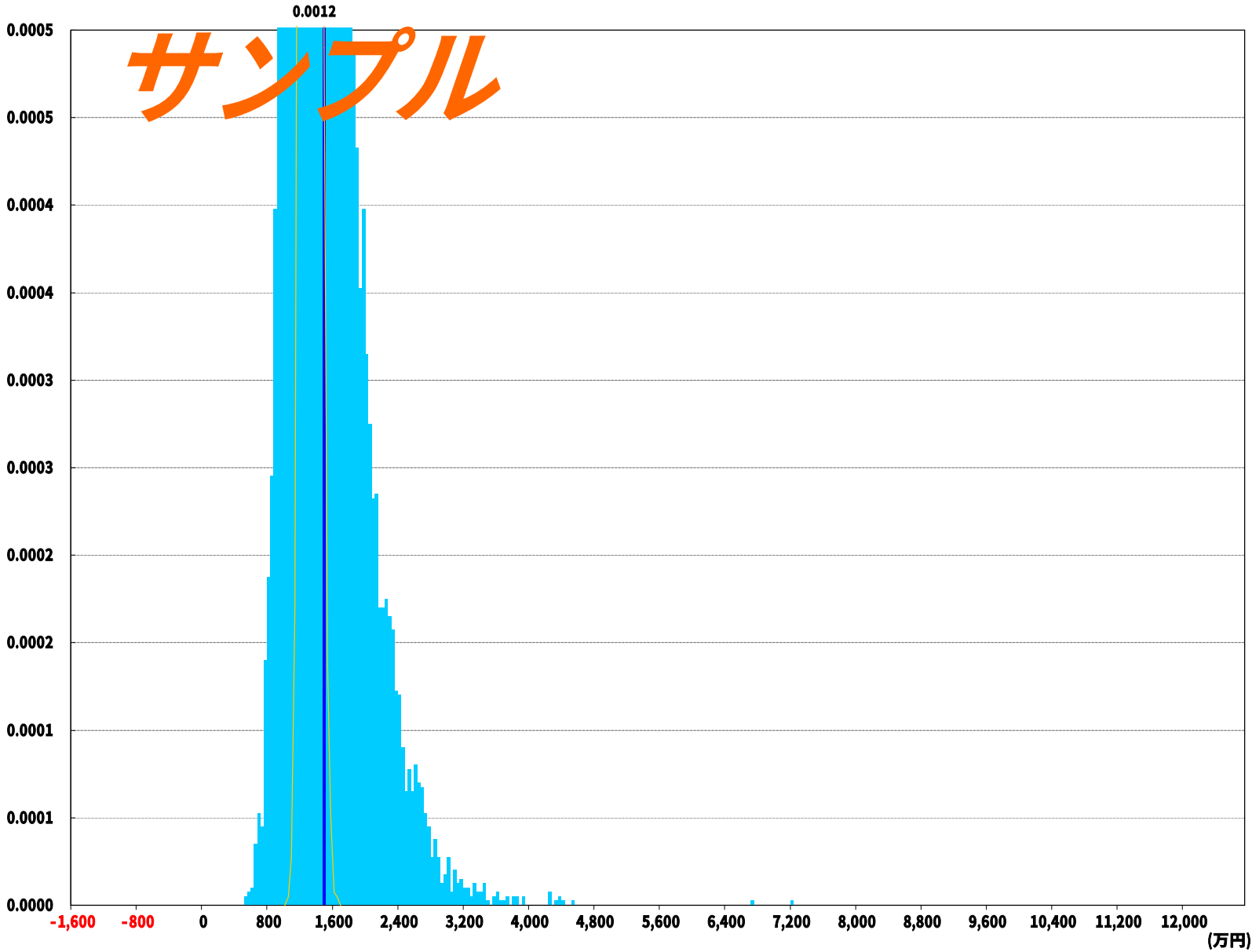
注) 横軸は2013年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報 (年末時点)		
太郎様	39歳	
花子様	37歳	
一郎様	13歳	中学生
次郎様	10歳	小学生

統計情報	
平均額	1,373万円
標準偏差	390万円
下側95%バリュアットリスク	872万円
上側95%バリュアットリスク	2,083万円

図表7-1-5-8 2014年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-5)



家族情報 (年末時点)

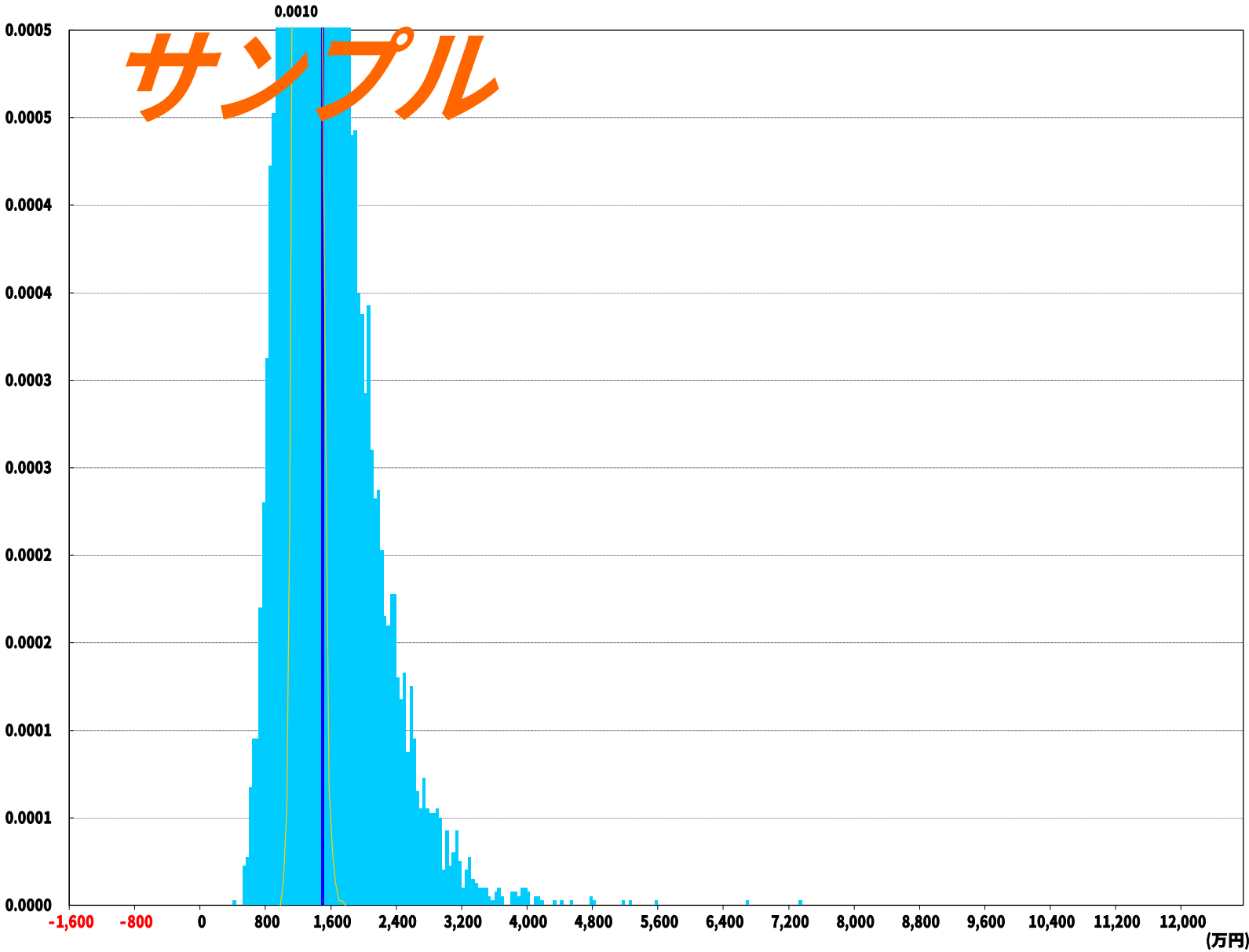
太郎様	40歳	
花子様	38歳	
一郎様	14歳	中学生
次郎様	11歳	小学生

統計情報

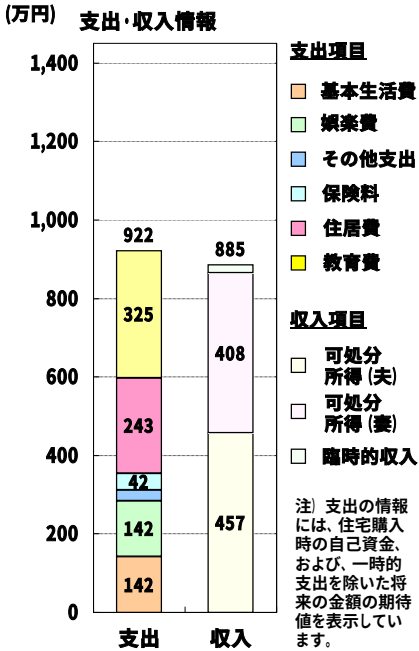
平均額	1,506万円
標準偏差	456万円
下側95%バリュアットリスク	930万円
上側95%バリュアットリスク	2,345万円

注) 横軸は2014年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-5-9 2015年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-5)



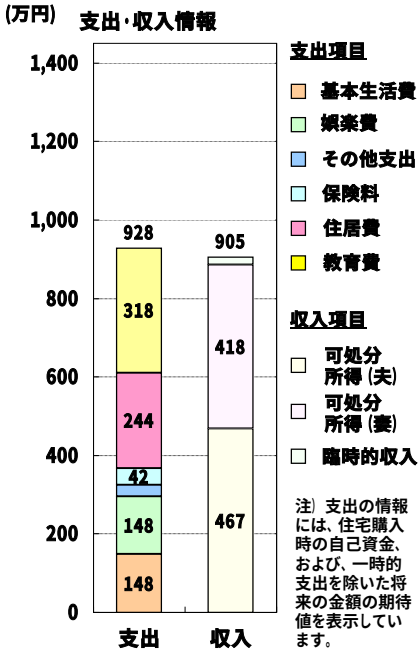
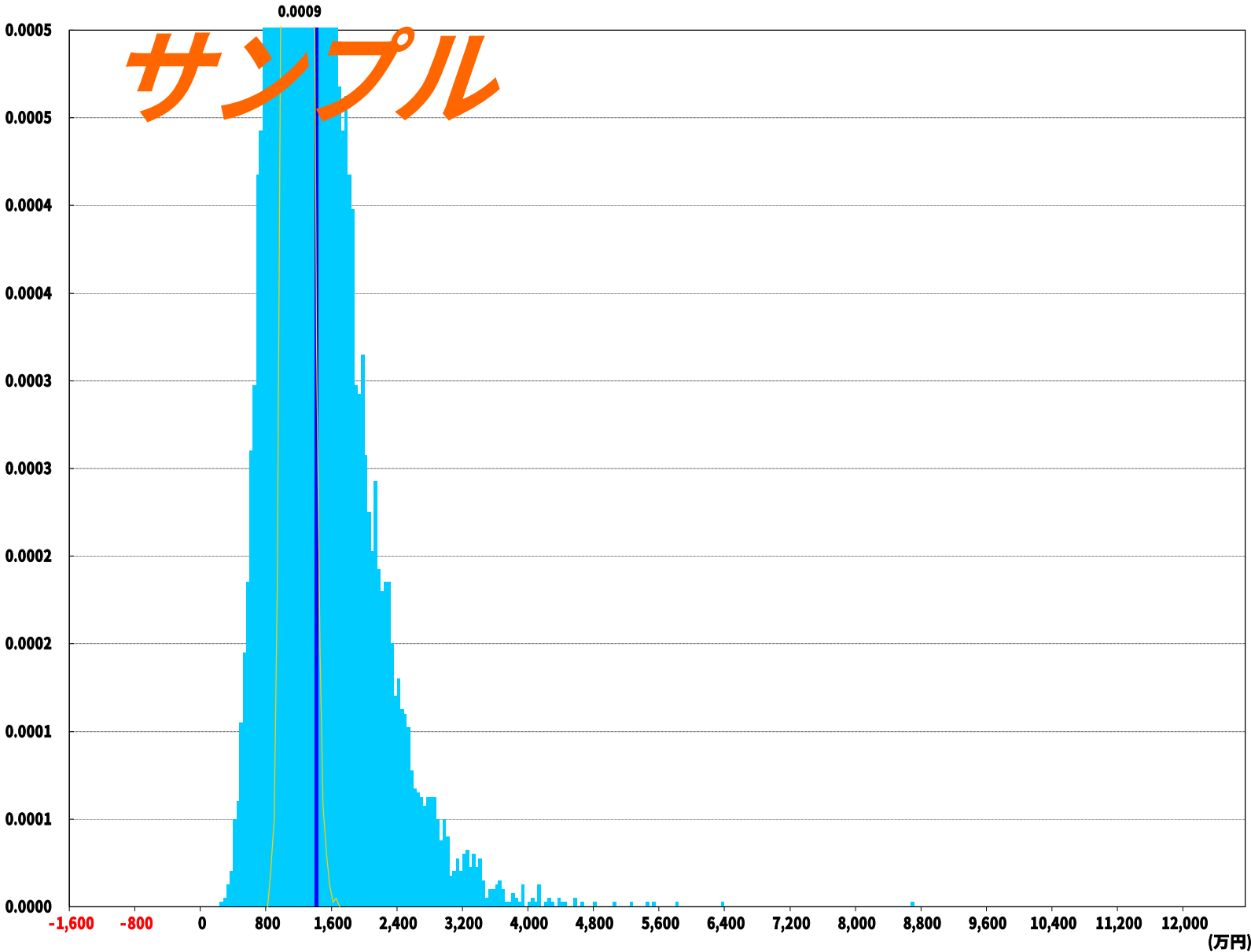
注) 横軸は2015年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報 (年末時点)		
太郎様	41歳	
花子様	39歳	
一郎様	15歳	中学生
次郎様	12歳	中学生

統計情報	
平均額	1,518万円
標準偏差	525万円
下側95%バリュアットリスク	862万円
上側95%バリュアットリスク	2,499万円

図表7-1-5-10 2016年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-5)



家族情報 (年末時点)

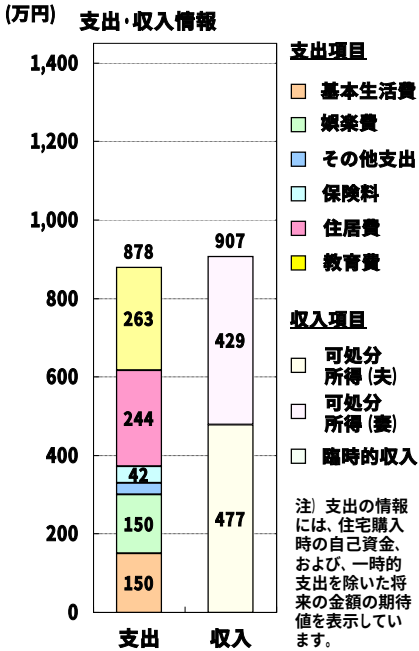
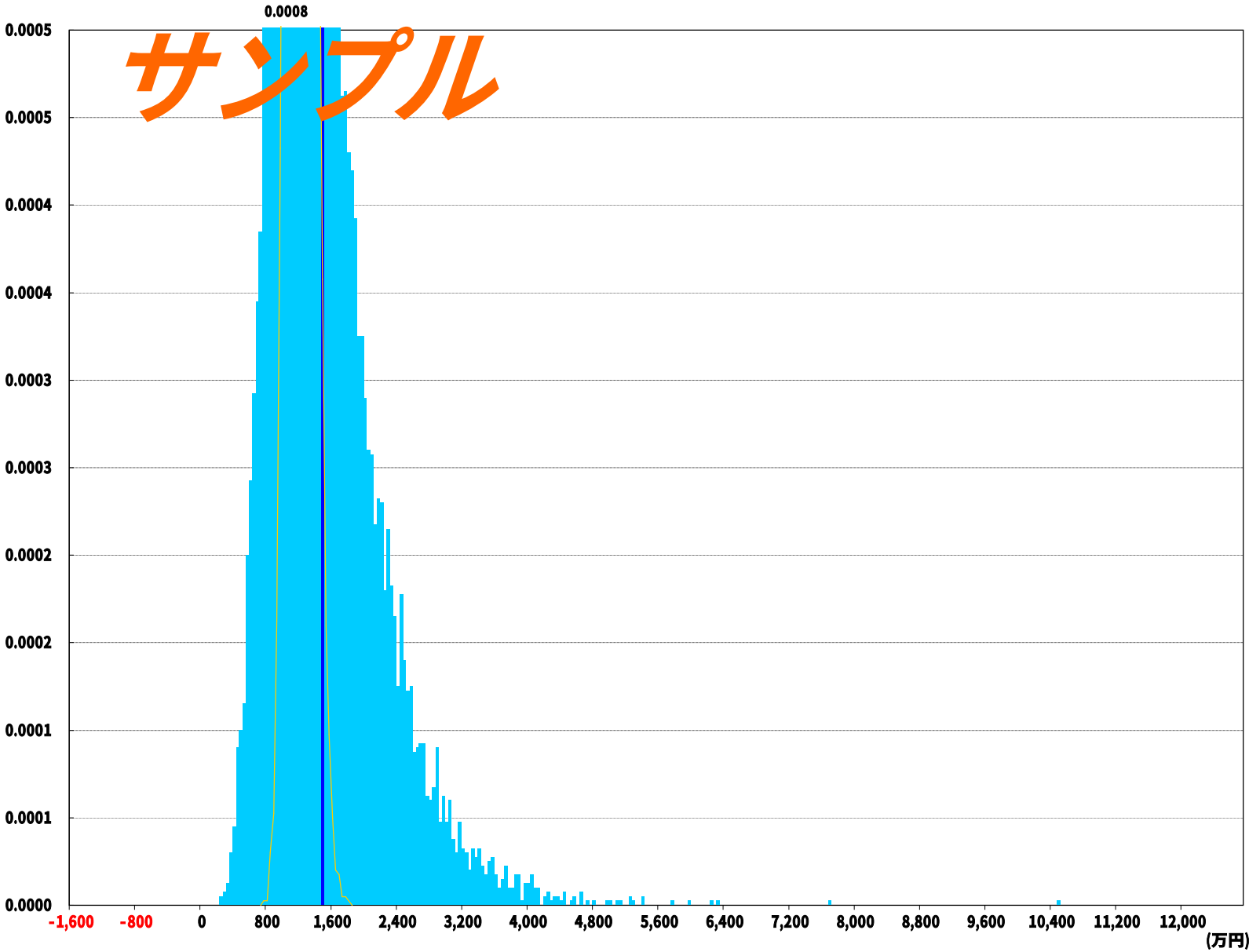
太郎様	42歳	
花子様	40歳	
一郎様	16歳	高校生
次郎様	13歳	中学生

統計情報

平均額	1,422万円
標準偏差	589万円
下側95%バリュアットリスク	690万円
上側95%バリュアットリスク	2,512万円

注) 横軸は2016年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-5-11 2017年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-5）

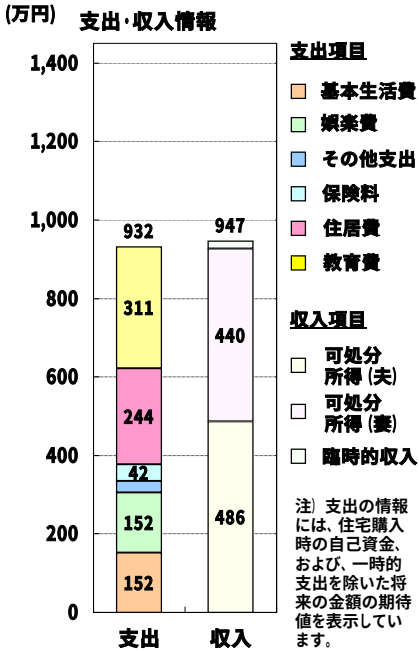
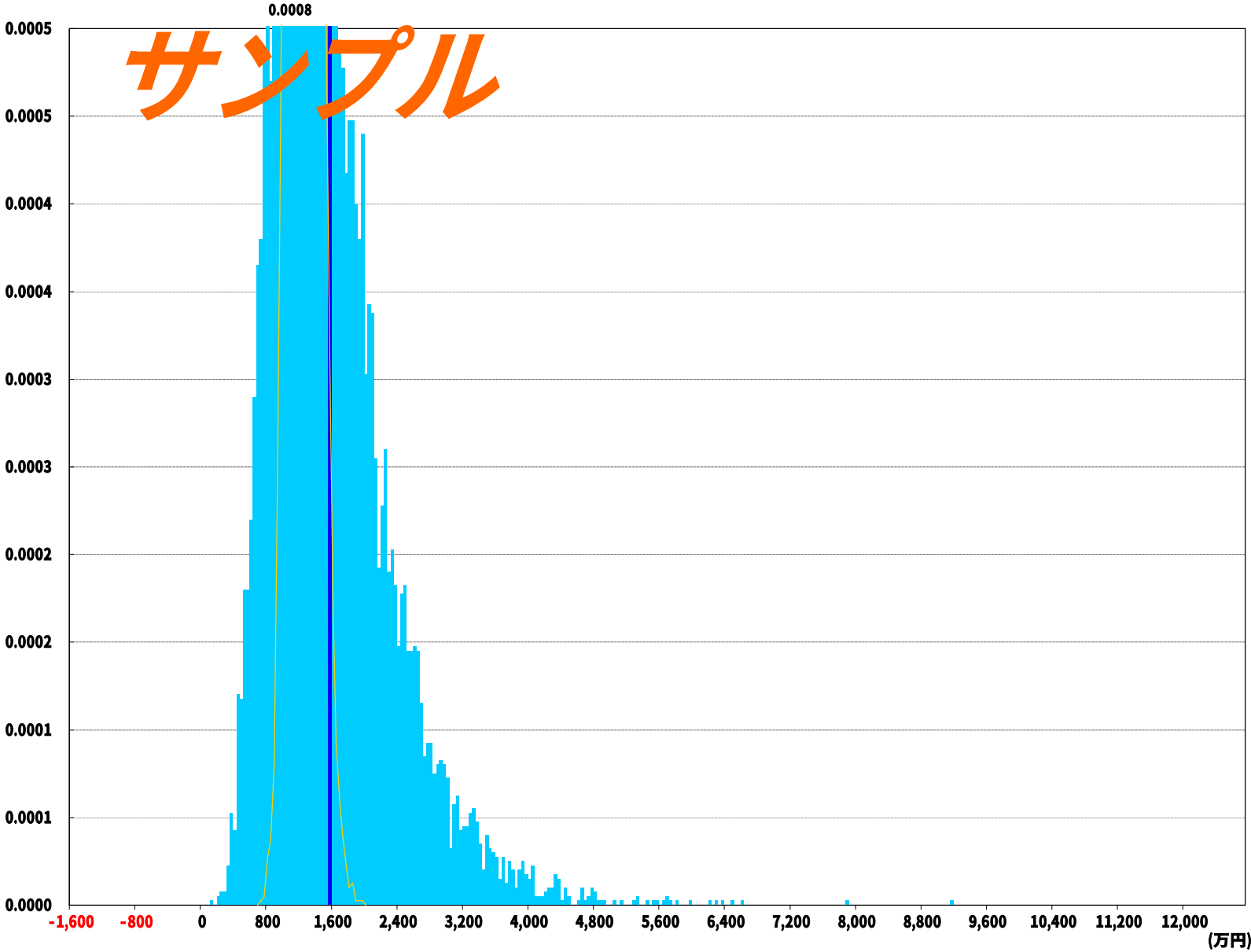


家族情報（年末時点）		
太郎様	43歳	
花子様	41歳	
一郎様	17歳	高校生
次郎様	14歳	中学生

統計情報	
平均額	1,497万円
標準偏差	660万円
下側95%バリュアットリスク	693万円
上側95%バリュアットリスク	2,720万円

注) 横軸は2017年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-5-12 2018年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-5)

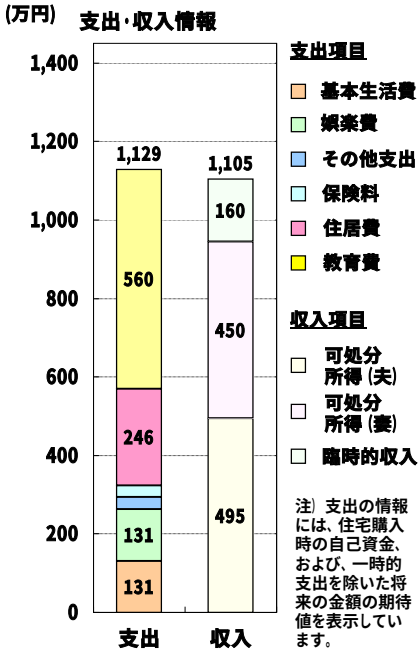
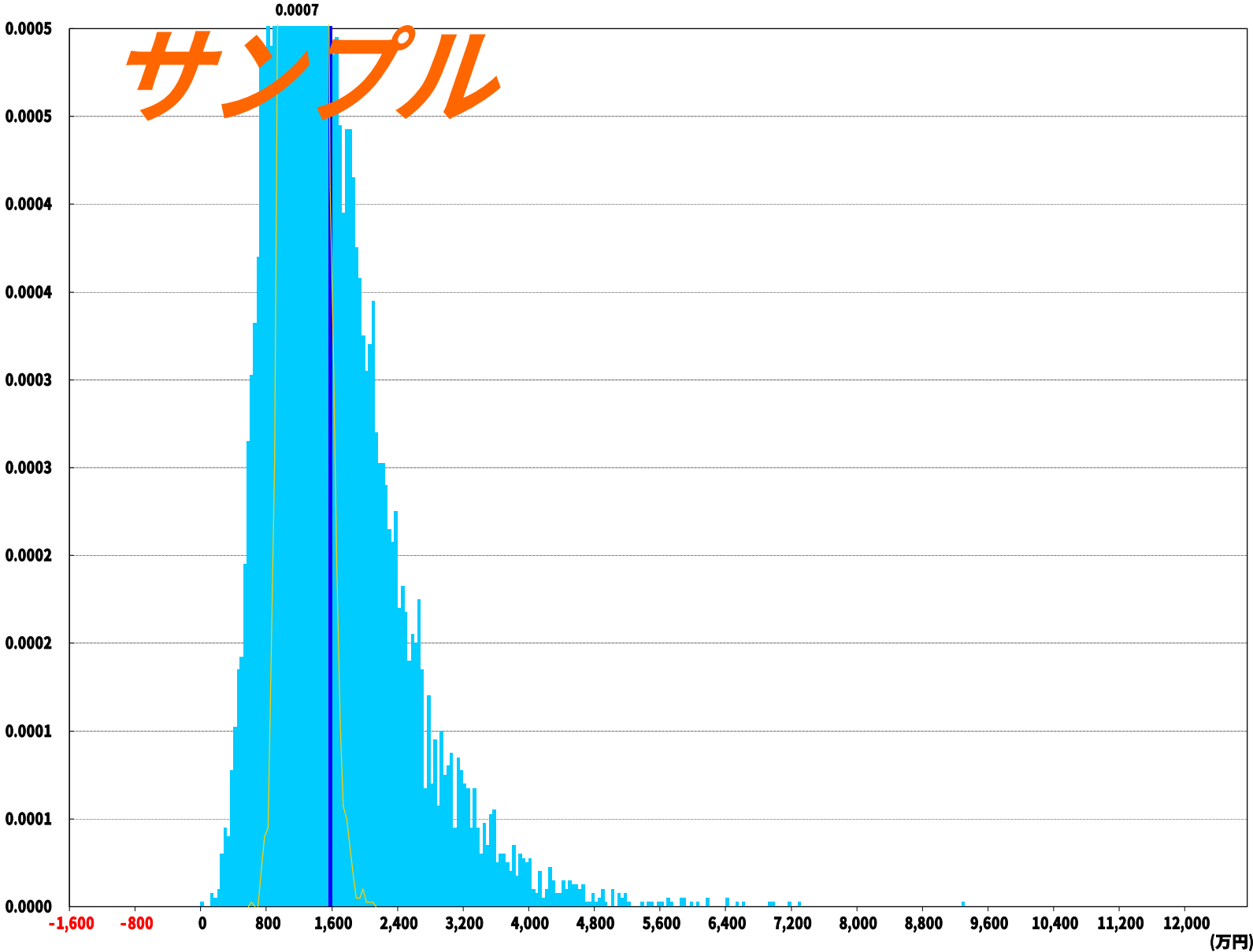


家族情報 (年末時点)		
太郎様	44歳	
花子様	42歳	
一郎様	18歳	高校生
次郎様	15歳	高校生

統計情報	
平均額	1,563万円
標準偏差	728万円
下側95%バリュアットリスク	680万円
上側95%バリュアットリスク	2,925万円

注) 横軸は2018年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-5-13 2019年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-5)

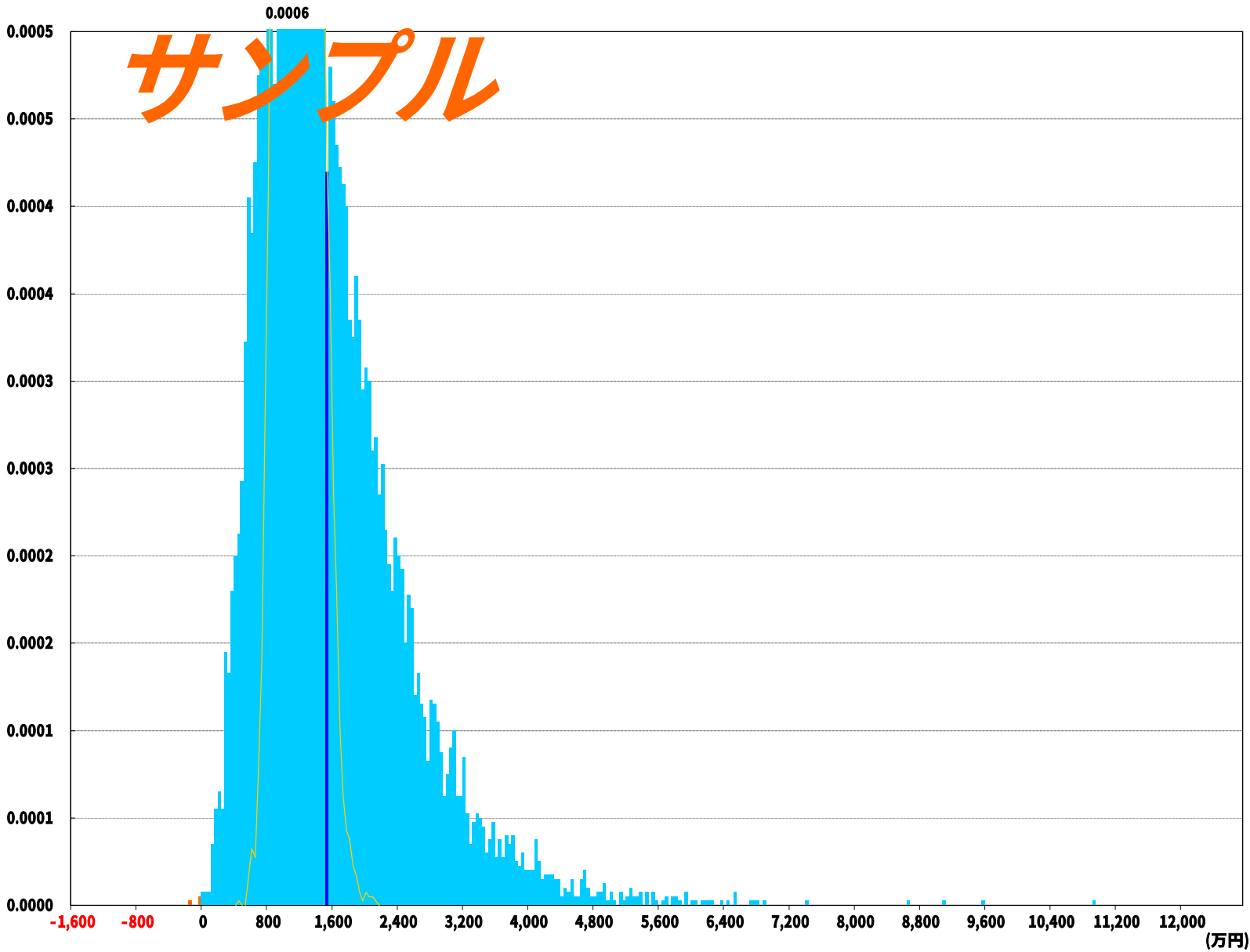


家族情報 (年末時点)		
太郎様	45歳	
花子様	43歳	
一郎様	19歳	大学生
次郎様	16歳	高校生

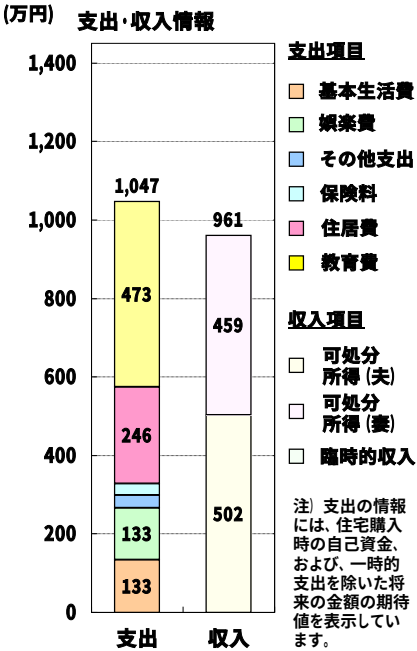
統計情報	
平均額	1,593万円
標準偏差	804万円
下側95%バリュアットリスク	625万円
上側95%バリュアットリスク	3,139万円

注) 横軸は2019年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-5-14 2020年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-5)



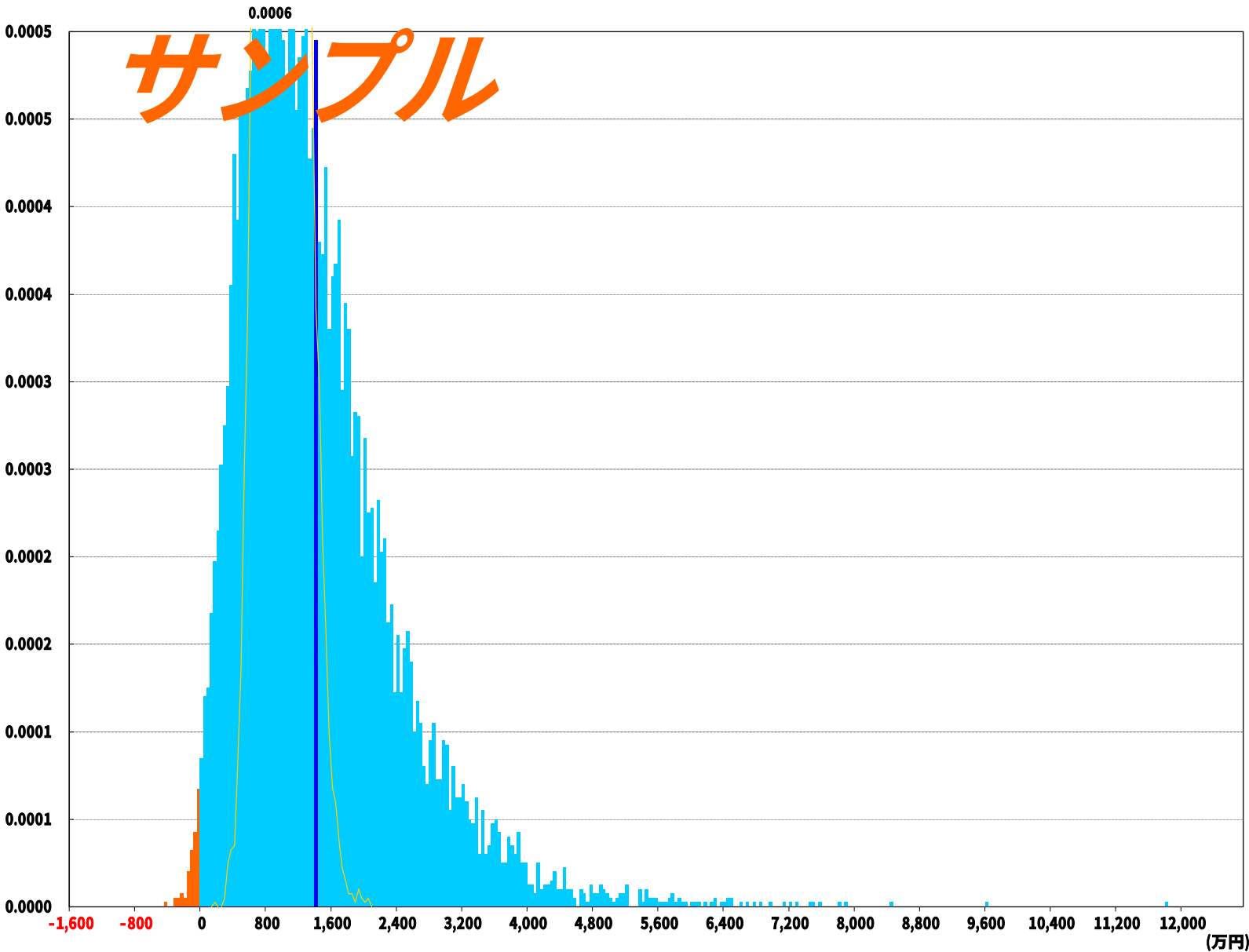
注) 横軸は2020年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



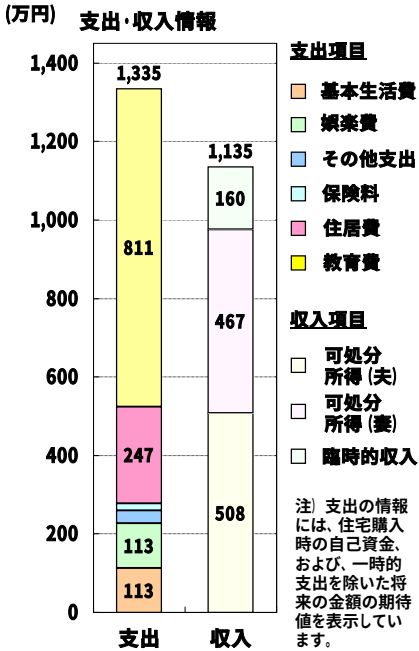
家族情報 (年末時点)		
太郎様	46歳	
花子様	44歳	
一郎様	20歳	大学生
次郎様	17歳	高校生

統計情報	
平均額	1,558万円
標準偏差	888万円
下側95%バリュアットリスク	503万円
上側95%バリュアットリスク	3,208万円

図表7-1-5-15 2021年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-5)



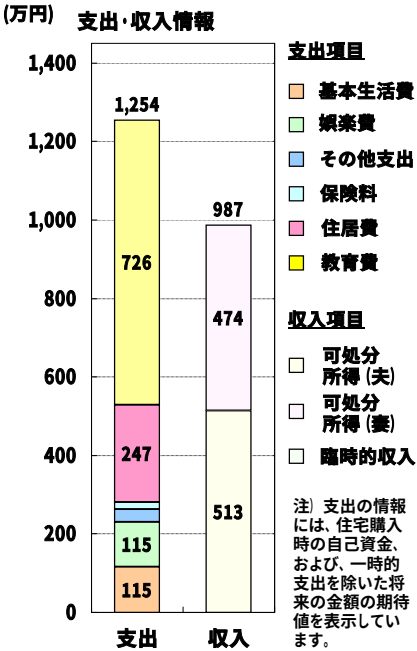
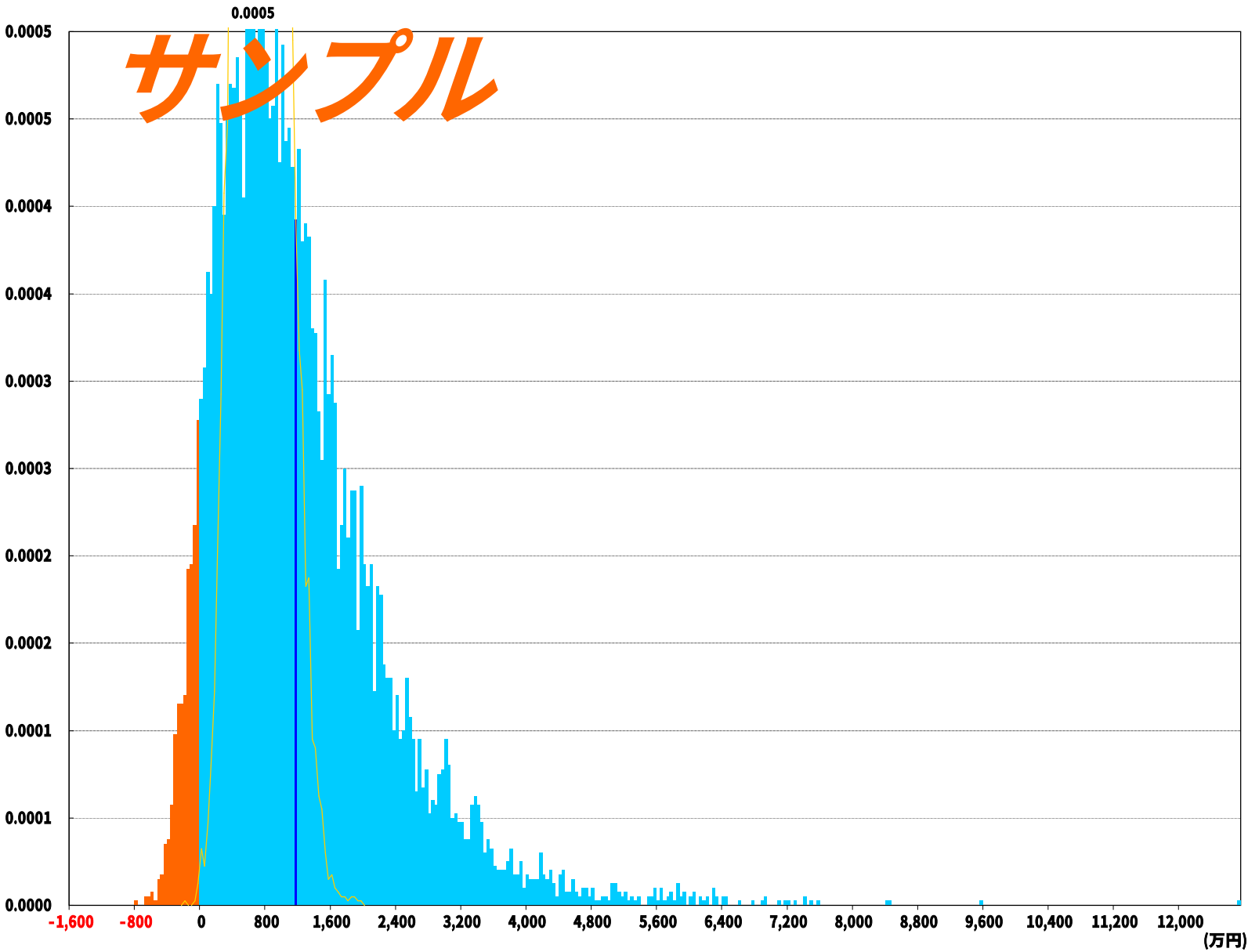
注) 横軸は2021年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報 (年末時点)		
太郎様	47歳	
花子様	45歳	
一郎様	21歳	大学生
次郎様	18歳	大学生

統計情報	
平均額	1,411万円
標準偏差	965万円
下側95%バリュアットリスク	264万円
上側95%バリュアットリスク	3,219万円

図表7-1-5-16 2022年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-5)



家族情報 (年末時点)

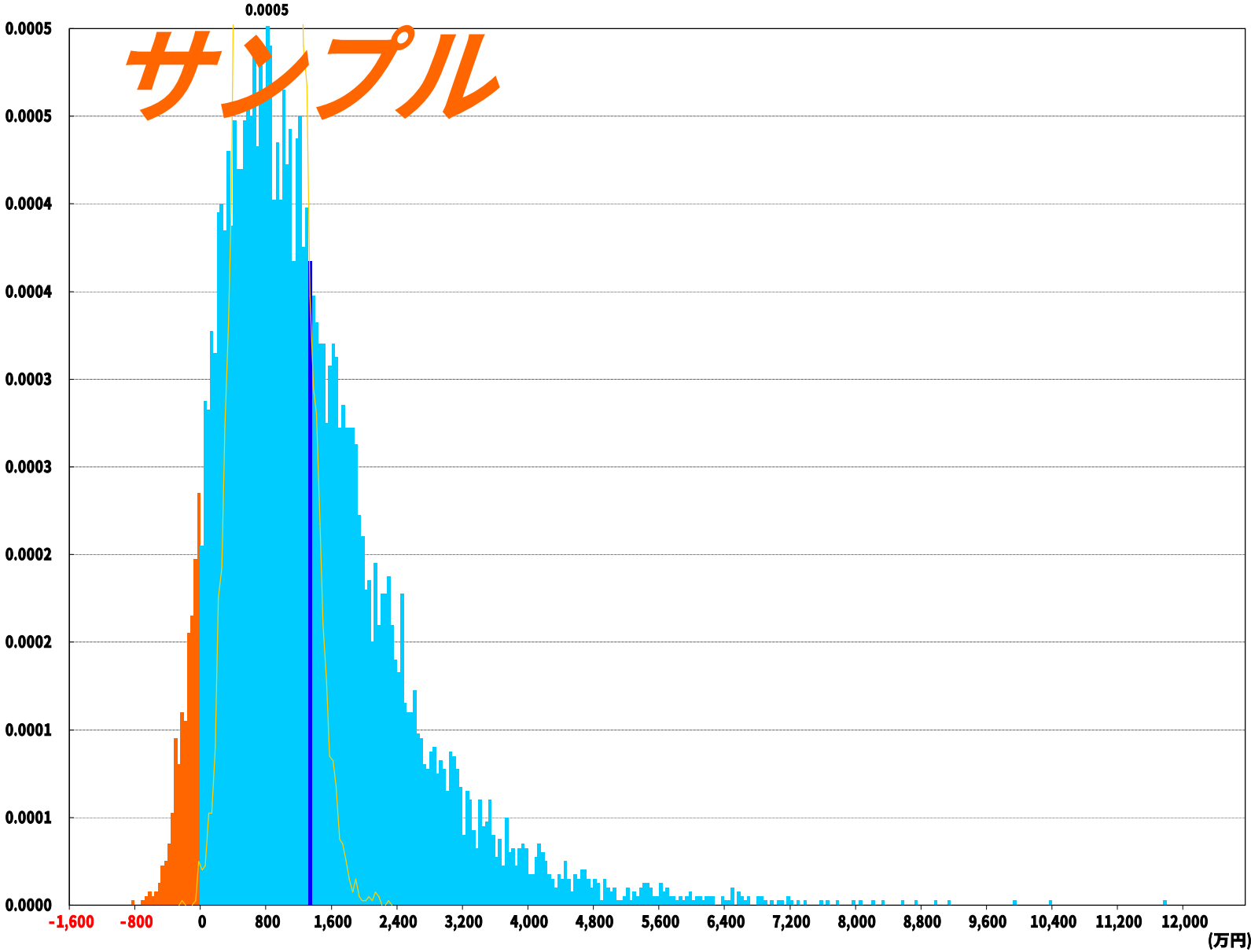
太郎様	48歳	
花子様	46歳	
一郎様	22歳	大学生
次郎様	19歳	大学生

統計情報

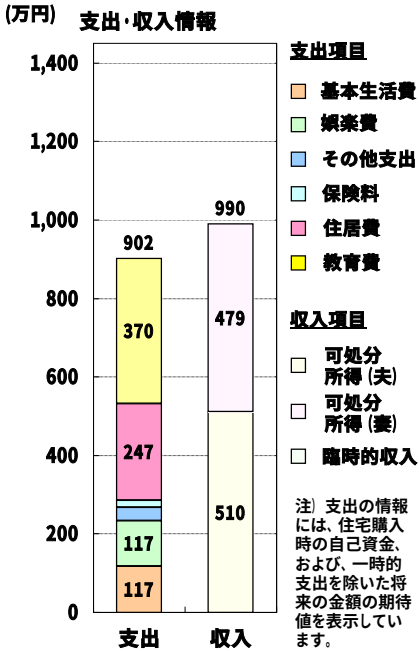
平均額	1,192万円
標準偏差	1,049万円
下側95%バリュアットリスク	-38万円
上側95%バリュアットリスク	3,143万円

注) 横軸は2022年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-5-17 2023年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-5)



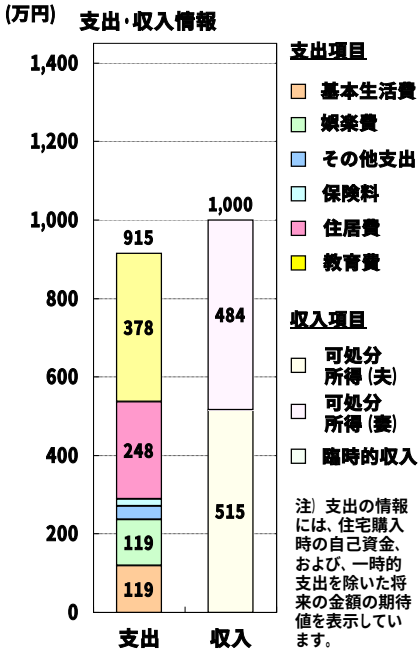
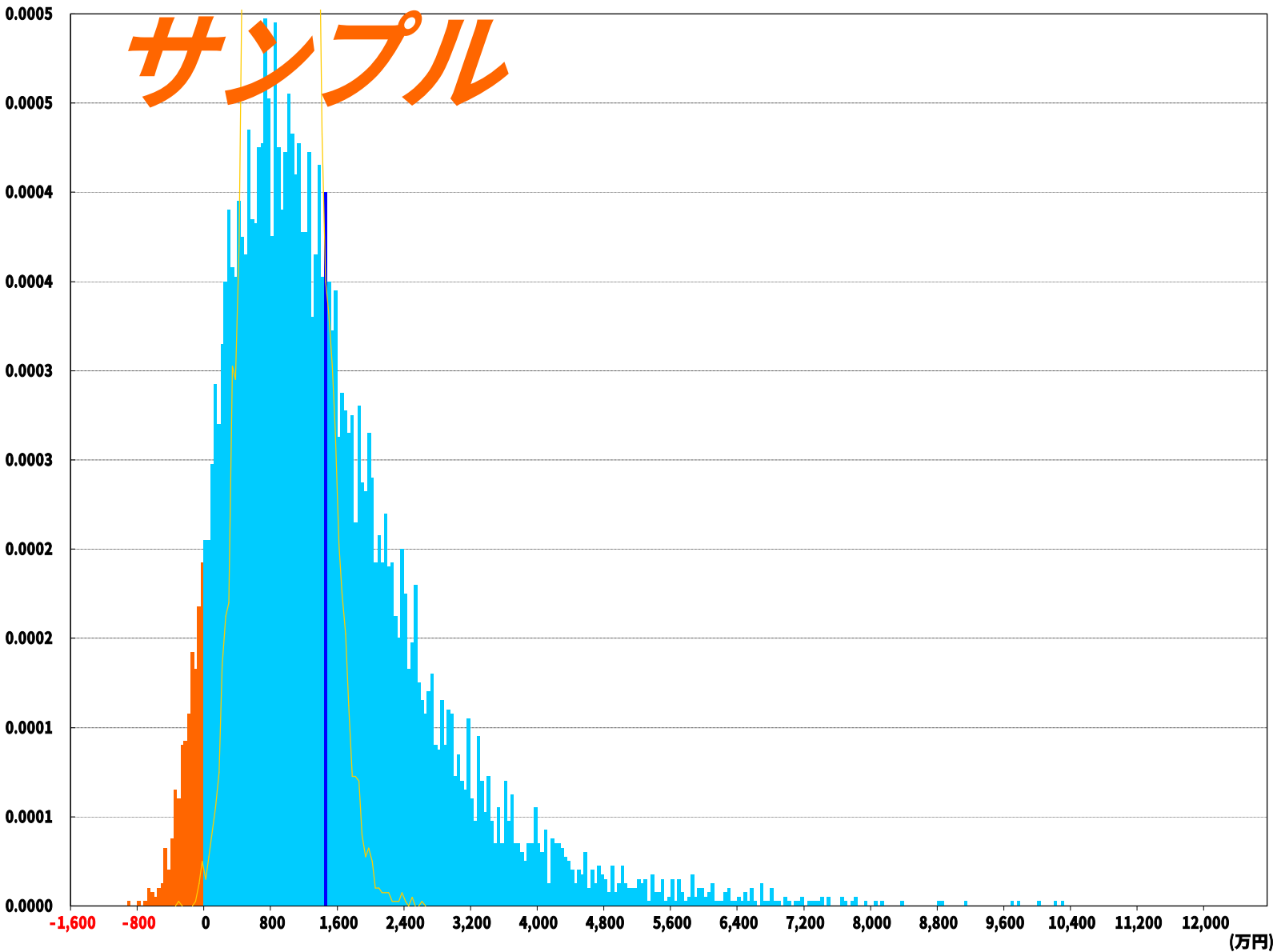
注) 横軸は2023年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報 (年末時点)		
太郎様	49歳	
花子様	47歳	
一郎様	23歳	
次郎様	20歳	大学生

統計情報	
平均額	1,320万円
標準偏差	1,134万円
下側95%バリュアットリスク	-12万円
上側95%バリュアットリスク	3,440万円

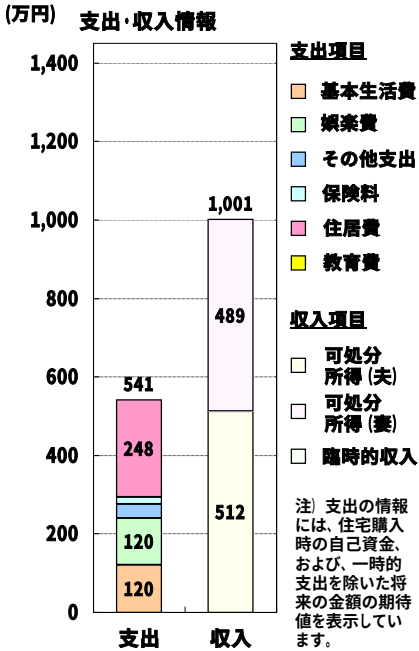
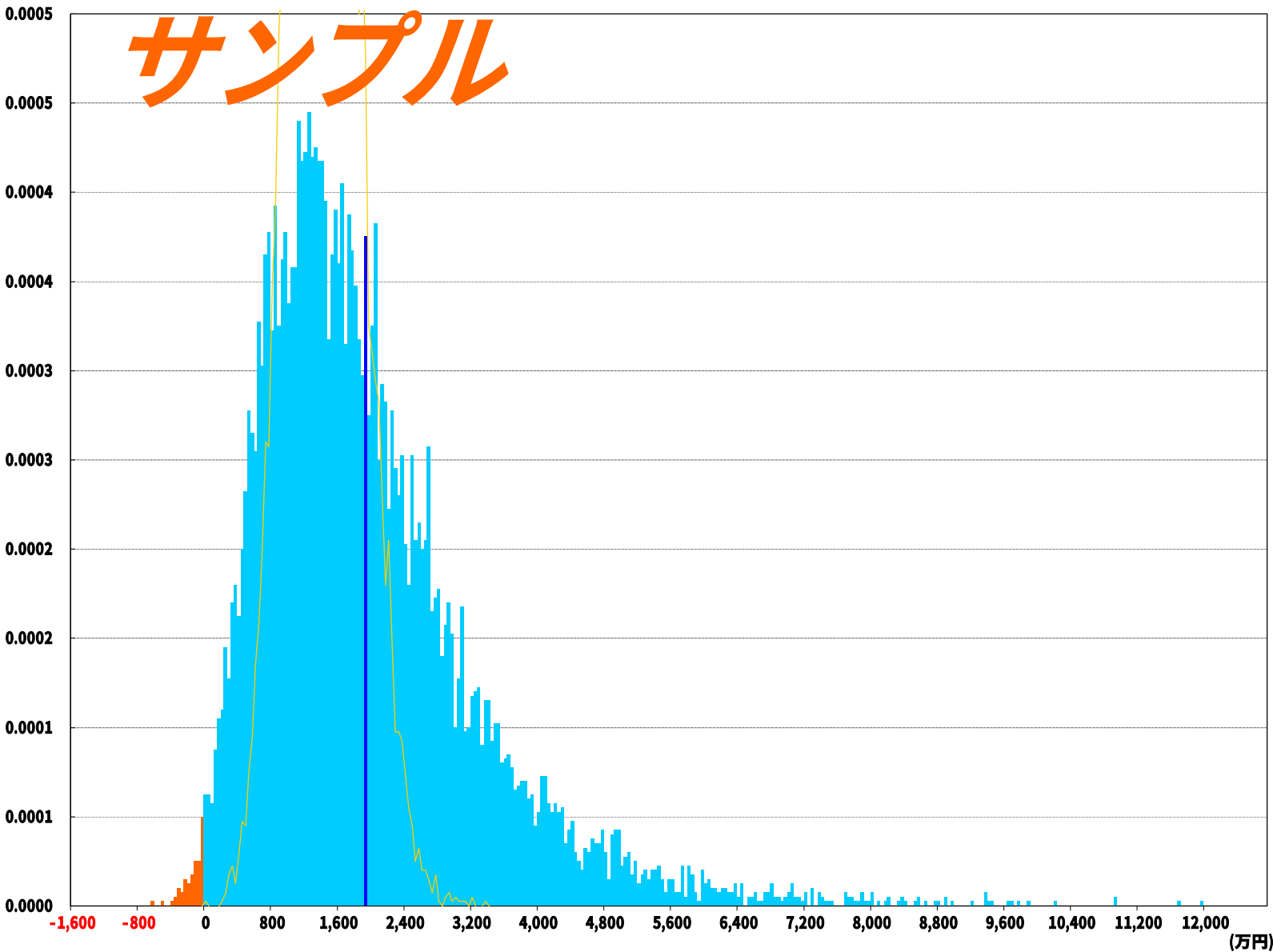
図表7-1-5-18 2024年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-5）



家族情報（年末時点）		
太郎様	50歳	
花子様	48歳	
一郎様	24歳	
次郎様	21歳	大学生

統計情報	
平均額	1,449万円
標準偏差	1,229万円
下側95%バリュアットリスク	11万円
上側95%バリュアットリスク	3,740万円

図表7-1-5-19 2025年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-5）

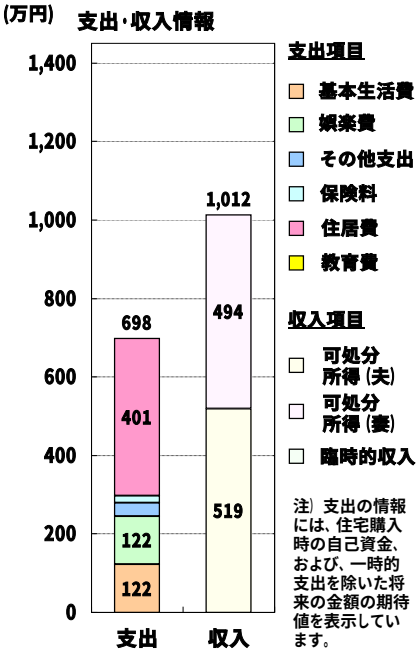
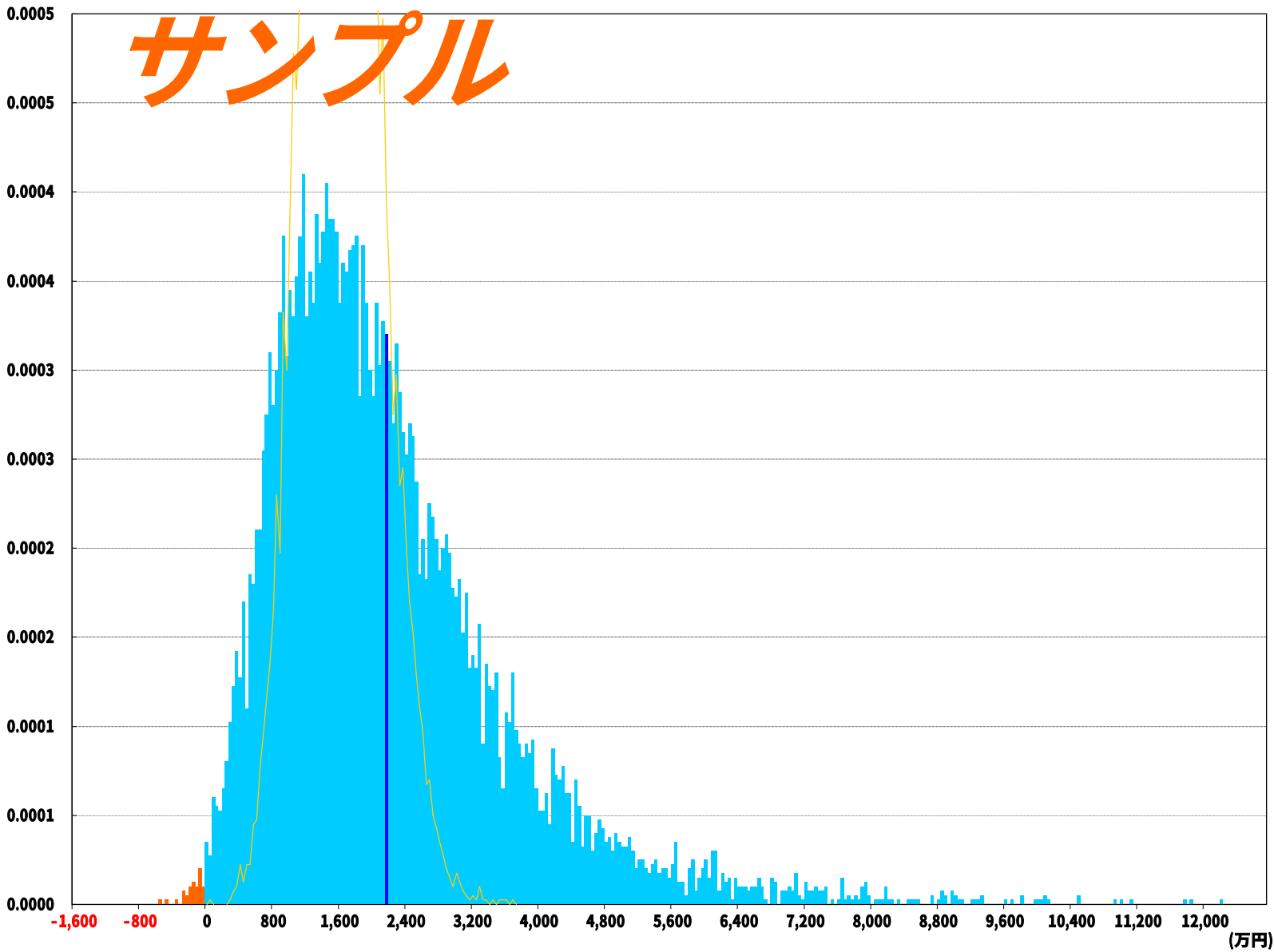


家族情報（年末時点）		
太郎様	51歳	
花子様	49歳	
一郎様	25歳	
次郎様	22歳	

統計情報	
平均額	1,957万円
標準偏差	1,337万円
下側95%バリュアットリスク	393万円
上側95%バリュアットリスク	4,447万円

注) 横軸は2025年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-5-20 2026年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-5）

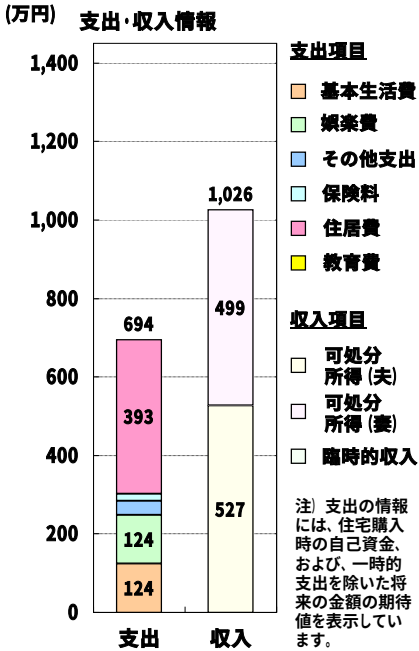
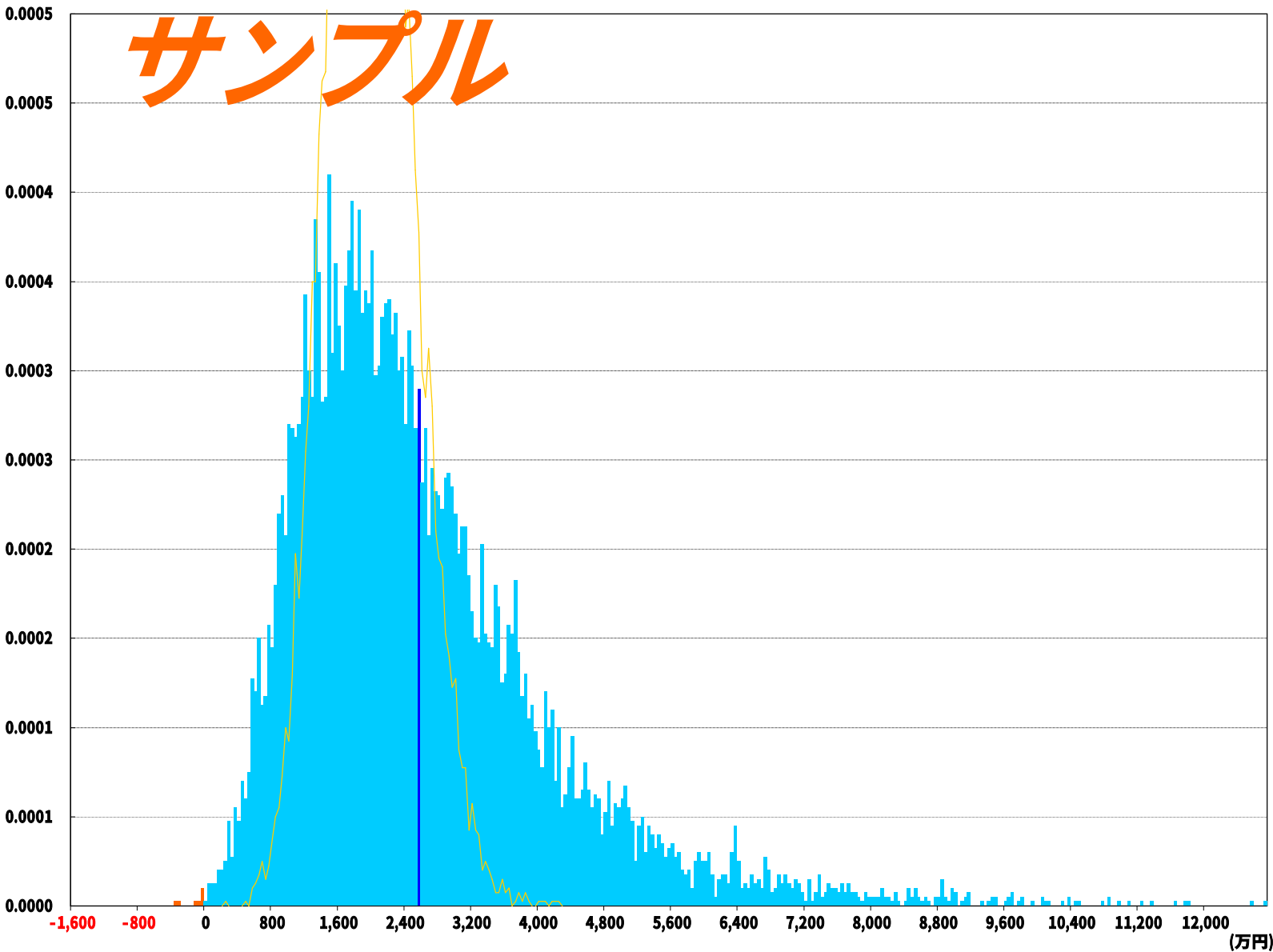


家族情報（年末時点）		
太郎様	52歳	
花子様	50歳	
一郎様	26歳	
次郎様	23歳	

統計情報	
平均額	2,189万円
標準偏差	1,446万円
下側95%バリュアットリスク	524万円
上側95%バリュアットリスク	4,877万円

注) 横軸は2026年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-5-21 2027年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-5）

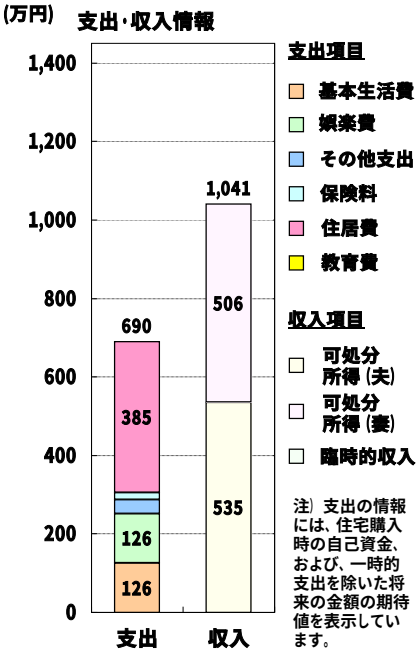
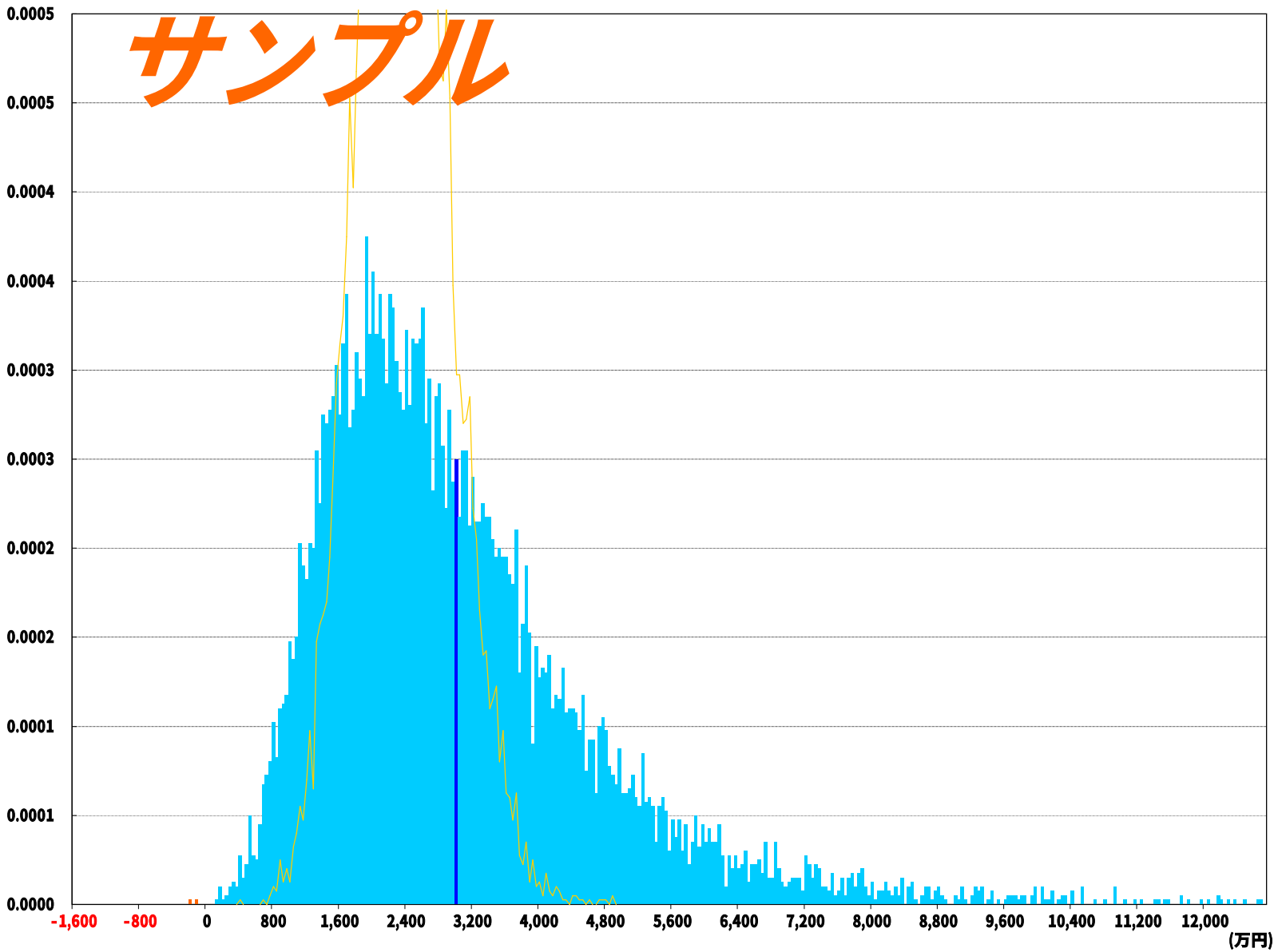


家族情報（年末時点）		
太郎様	53歳	
花子様	51歳	
一郎様	27歳	
次郎様	24歳	

統計情報	
平均額	2,588万円
標準偏差	1,574万円
下側95%バリュアットリスク	789万円
上側95%バリュアットリスク	5,497万円

注) 横軸は2027年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-5-22 2028年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-5)

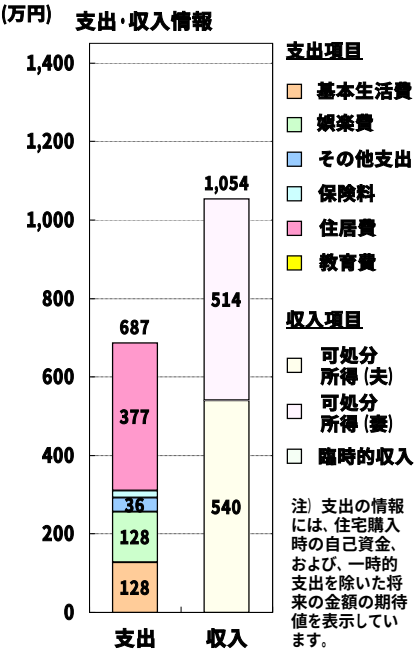
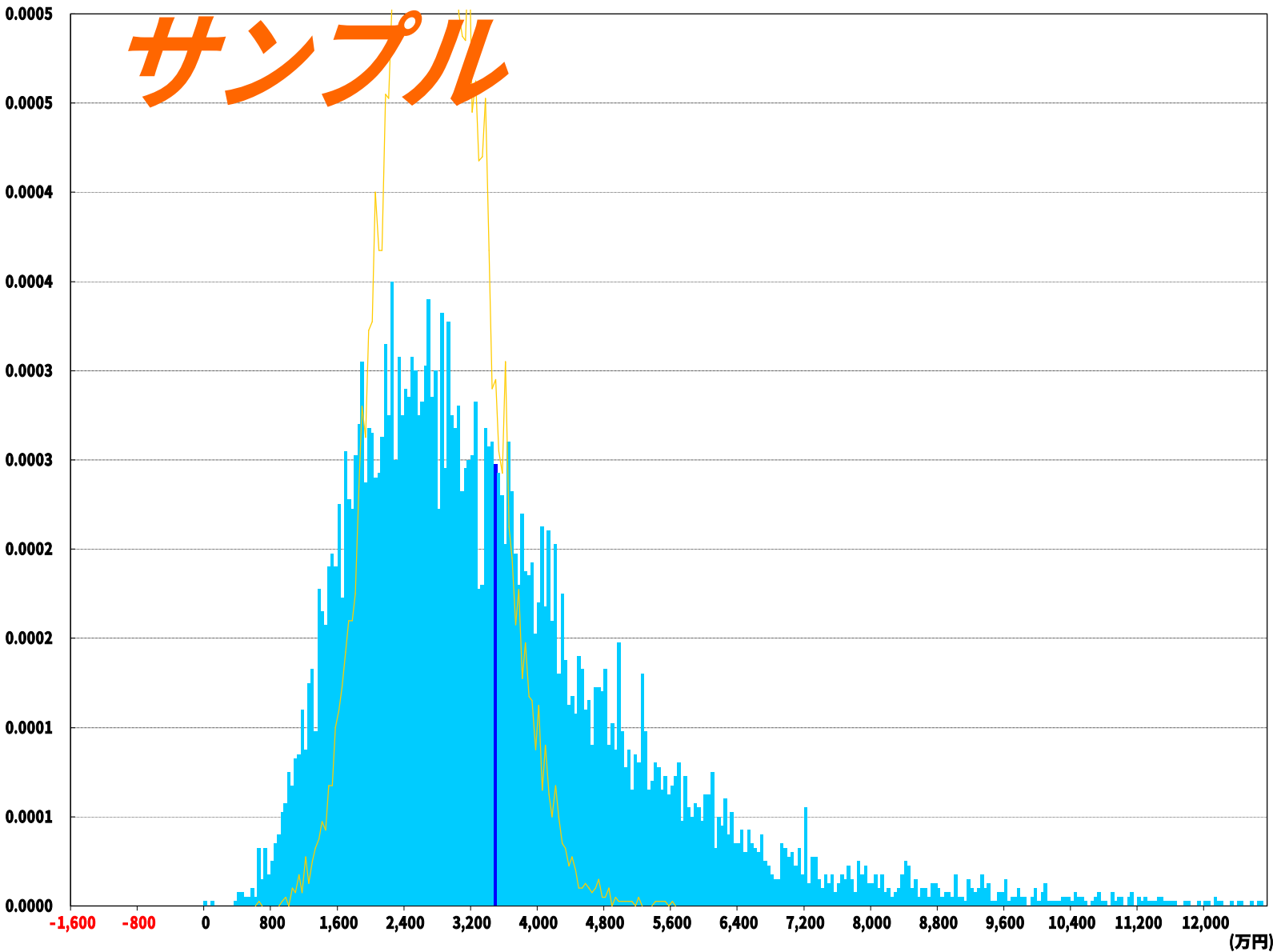


家族情報 (年末時点)		
太郎様	54歳	
花子様	52歳	
一郎様	28歳	
次郎様	25歳	

統計情報	
平均額	3,018万円
標準偏差	1,726万円
下側95%バリュアットリスク	1,065万円
上側95%バリュアットリスク	6,154万円

注) 横軸は2028年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-5-23 2029年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-5)

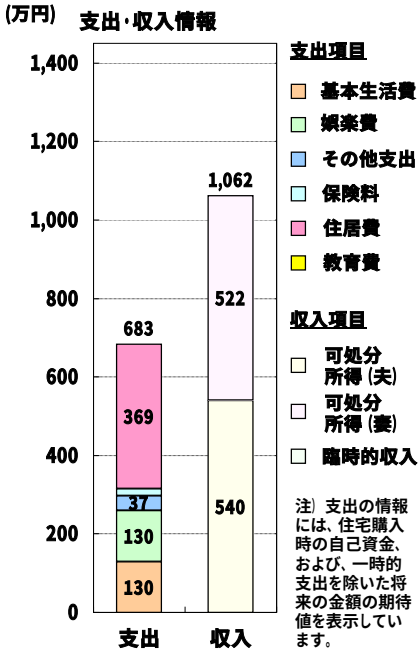
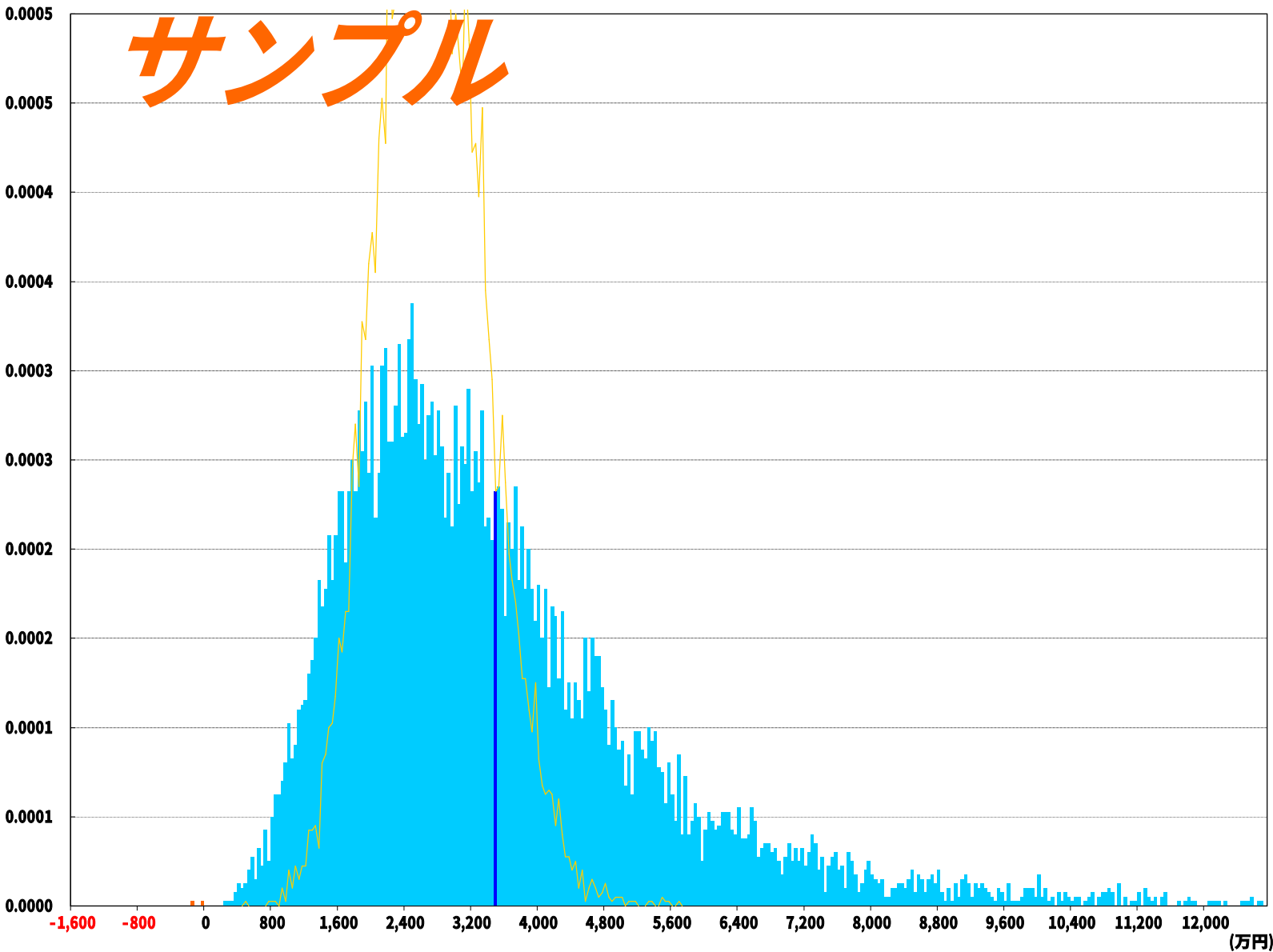


家族情報 (年末時点)		
太郎様	55歳	
花子様	53歳	
一郎様	29歳	
次郎様	26歳	

統計情報	
平均額	3,495万円
標準偏差	1,877万円
下側95%バリュアットリスク	1,367万円
上側95%バリュアットリスク	6,985万円

注) 横軸は2029年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-5-24 2030年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-5）

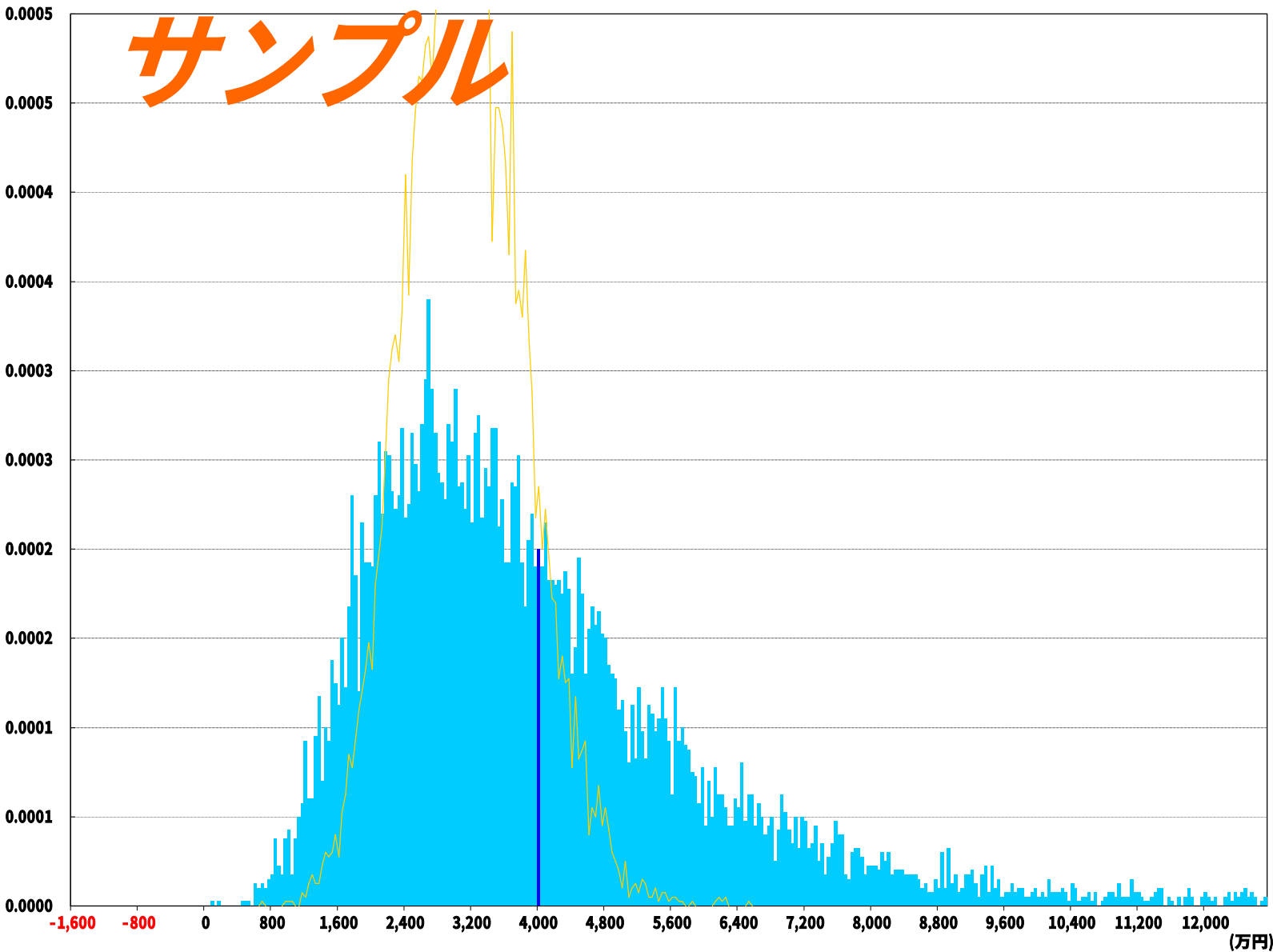


家族情報（年末時点）		
太郎様	56歳	
花子様	54歳	
一郎様	30歳	
次郎様	27歳	

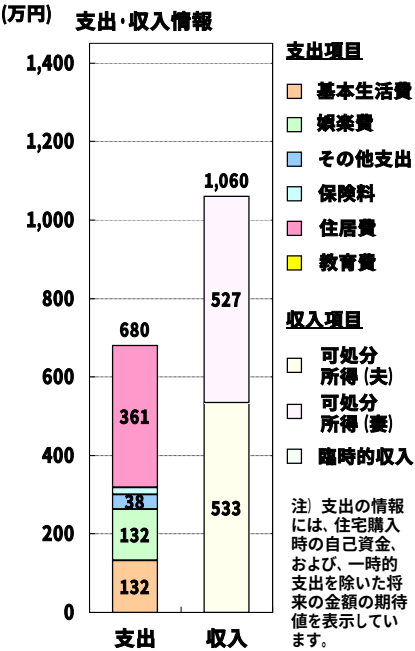
統計情報	
平均額	3,515万円
標準偏差	2,035万円
下側95%バリュアットリスク	1,262万円
上側95%バリュアットリスク	7,280万円

注) 横軸は2030年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-5-25 2031年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-5)



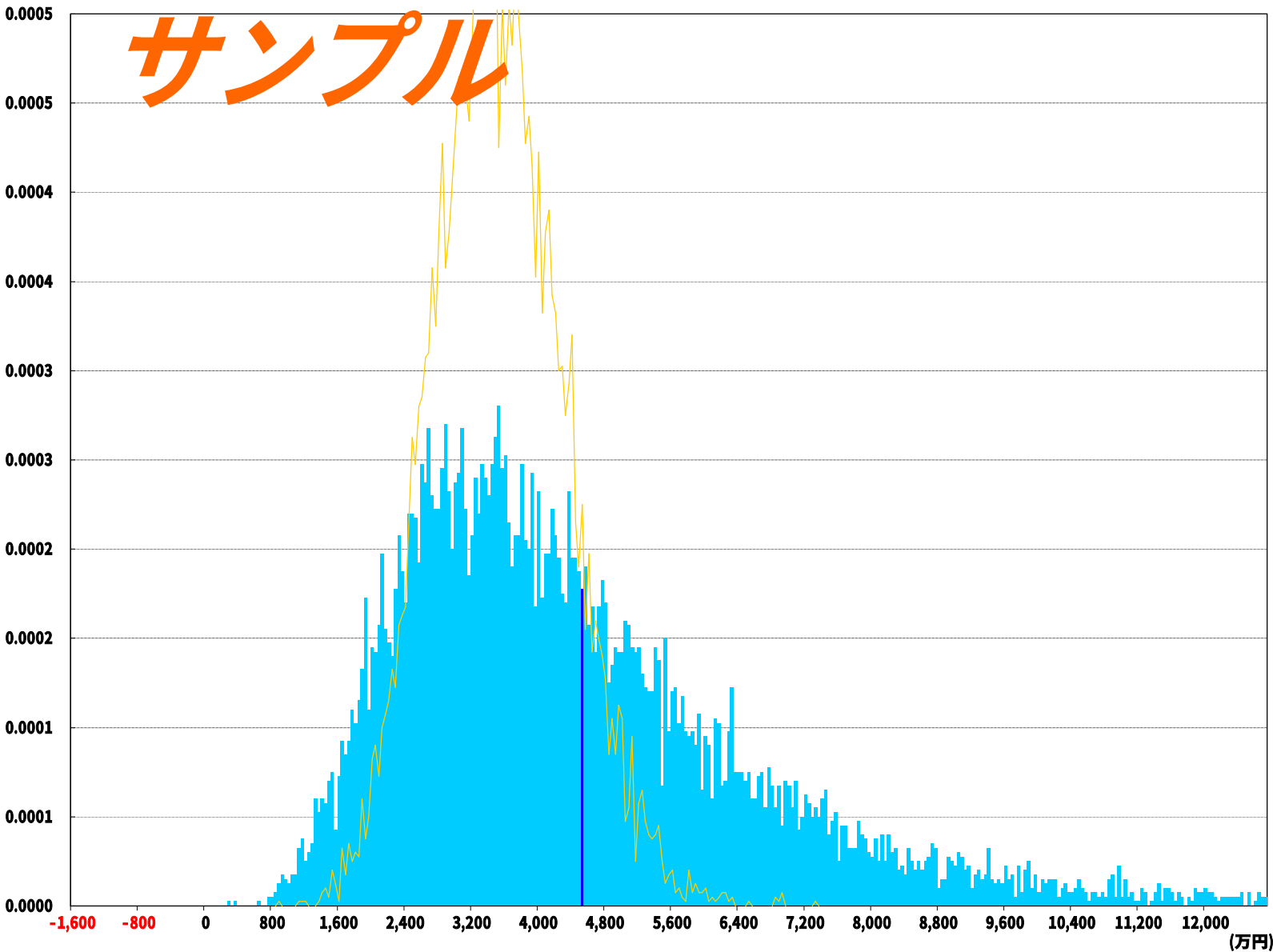
注) 横軸は2031年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



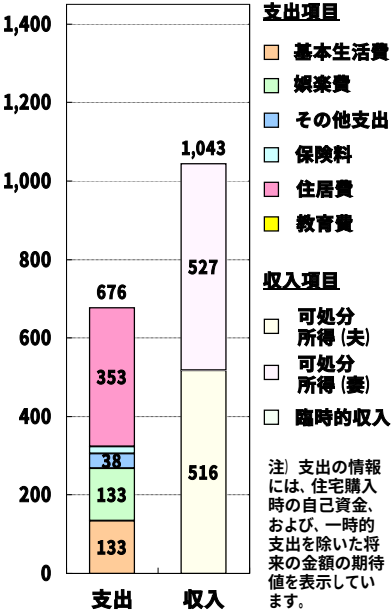
家族情報 (年末時点)		
太郎様	57歳	
花子様	55歳	
一郎様	31歳	
次郎様	28歳	

統計情報	
平均額	4,014万円
標準偏差	2,219万円
下側95%バリュアットリスク	1,565万円
上側95%バリュアットリスク	8,105万円

図表7-1-5-26 2032年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-5)



(万円) 支出・収入情報



家族情報 (年末時点)

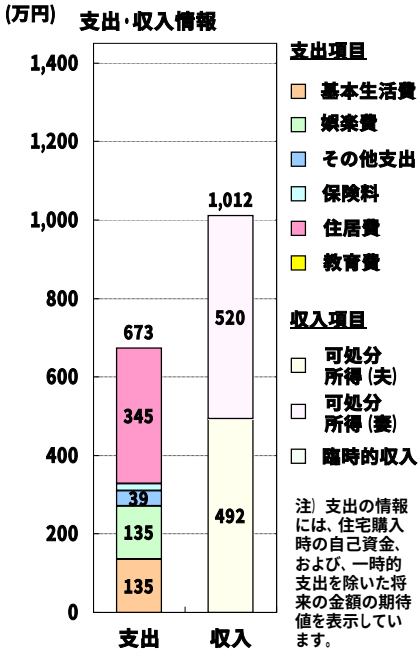
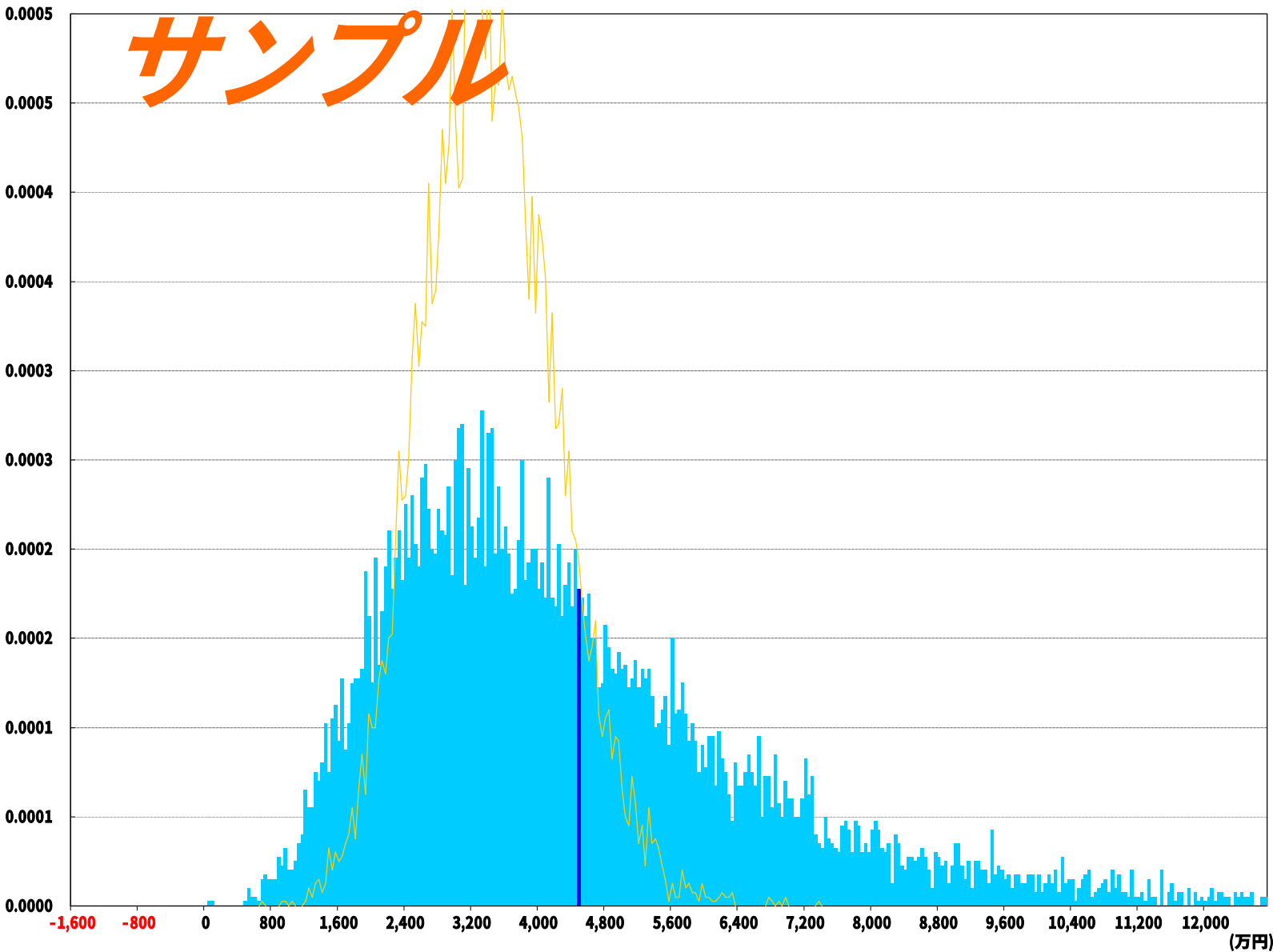
太郎様	58歳	
花子様	56歳	
一郎様	32歳	
次郎様	29歳	

統計情報

平均額	4,522万円
標準偏差	2,424万円
下側95%バリュアットリスク	1,840万円
上側95%バリュアットリスク	8,996万円

注) 横軸は2032年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-5-27 2033年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-5)

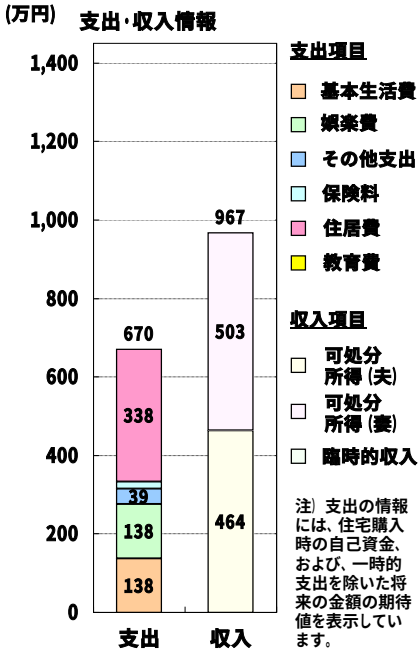
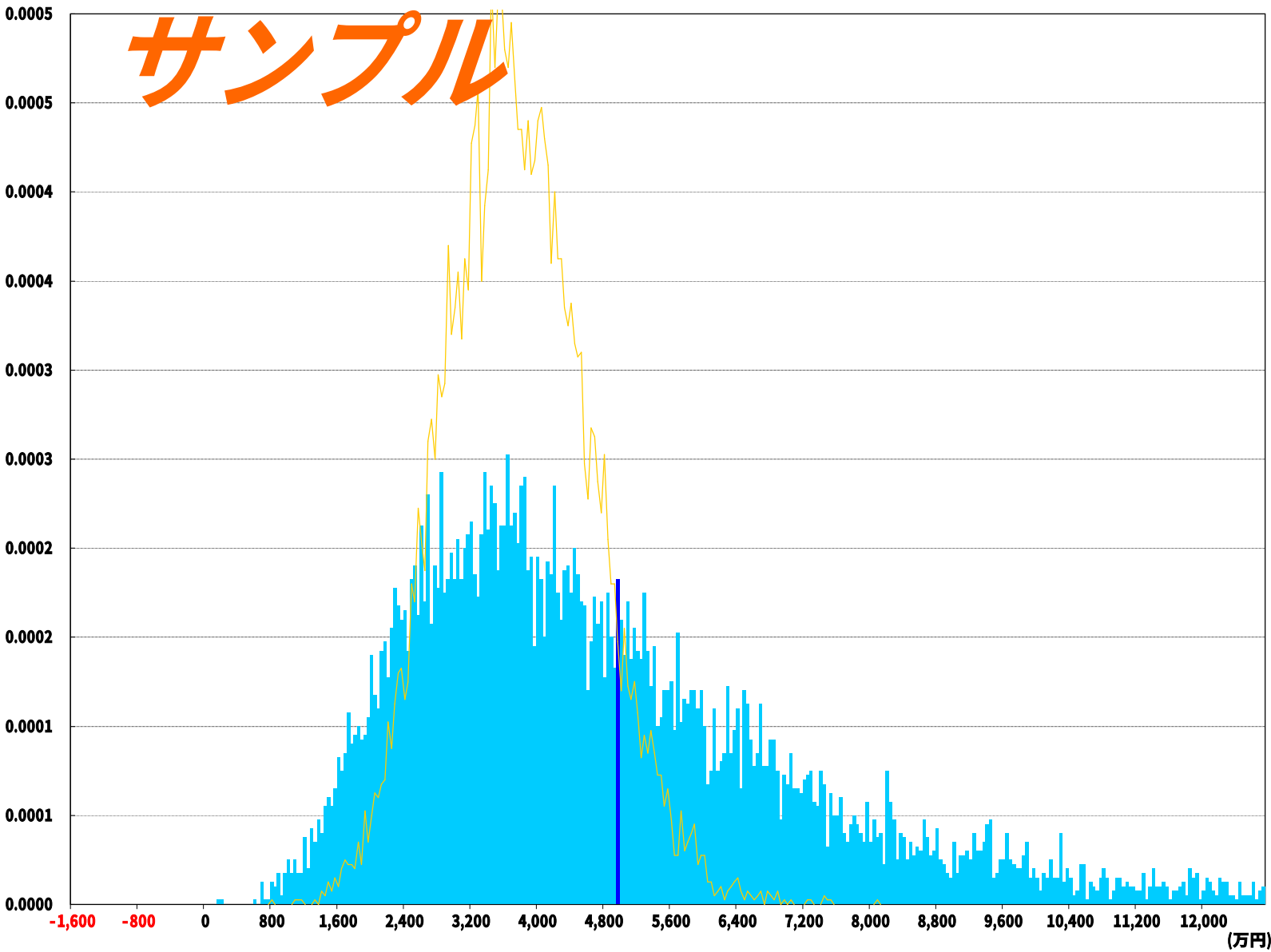


家族情報 (年末時点)		
太郎様	59歳	
花子様	57歳	
一郎様	33歳	
次郎様	30歳	

統計情報	
平均額	4,515万円
標準偏差	2,640万円
下側95%バリュアットリスク	1,650万円
上側95%バリュアットリスク	9,335万円

注) 横軸は2033年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-5-28 2034年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-5）

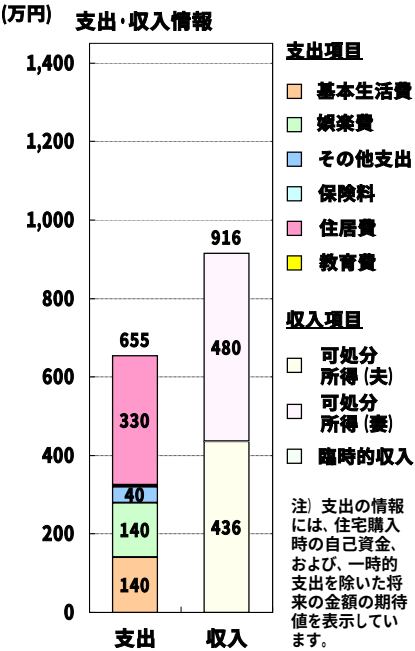
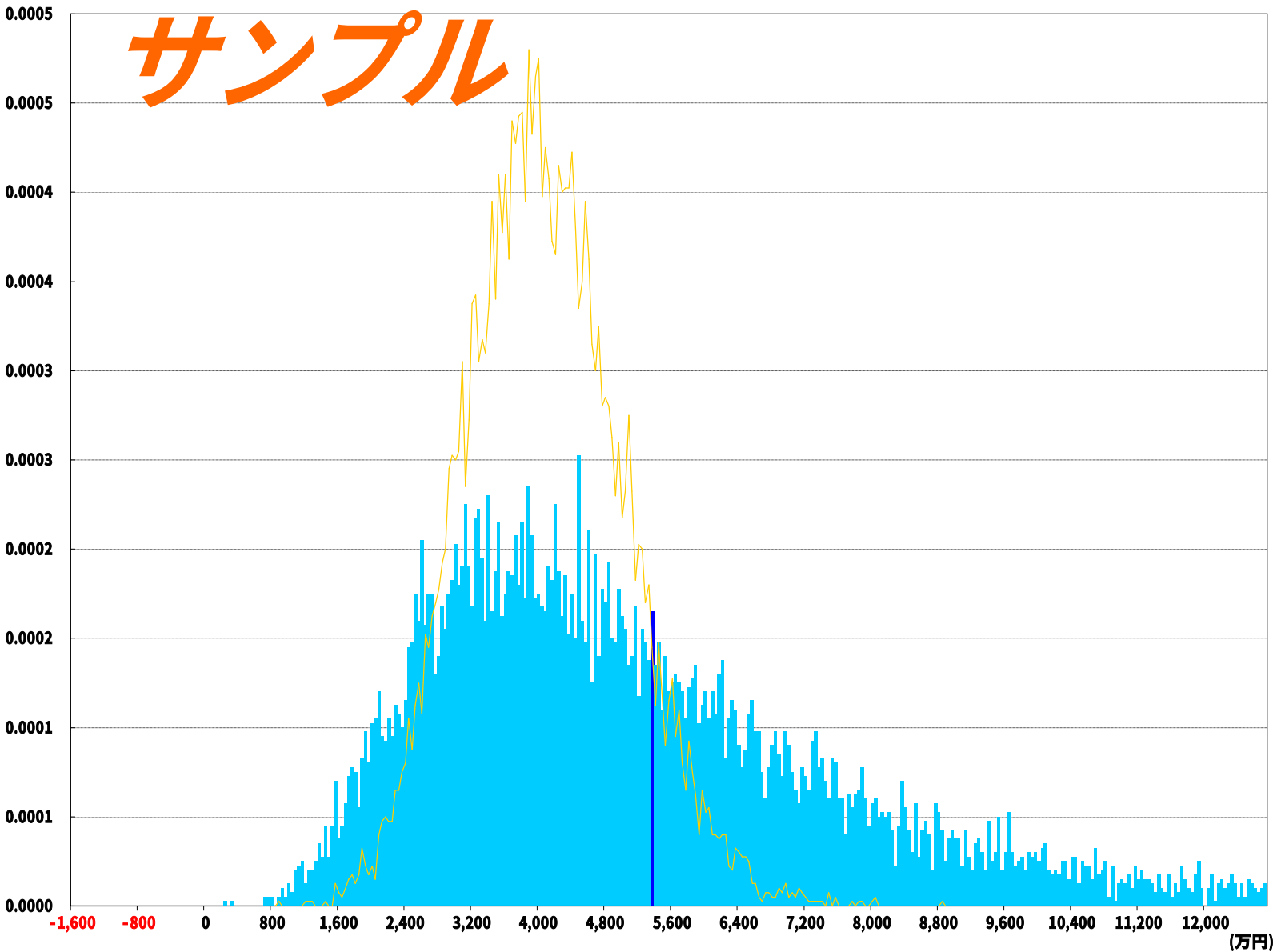


家族情報（年末時点）		
太郎様	60歳	
花子様	58歳	
一郎様	34歳	
次郎様	31歳	

統計情報	
平均額	4,971万円
標準偏差	2,849万円
下側95%バリュアットリスク	1,867万円
上側95%バリュアットリスク	10,127万円

注) 横軸は2034年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-5-29 2035年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-5)

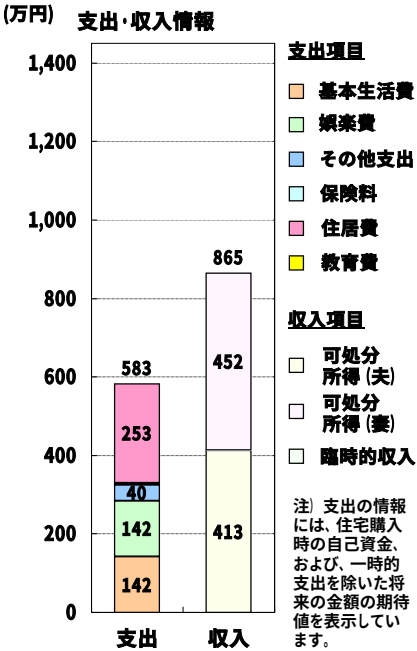
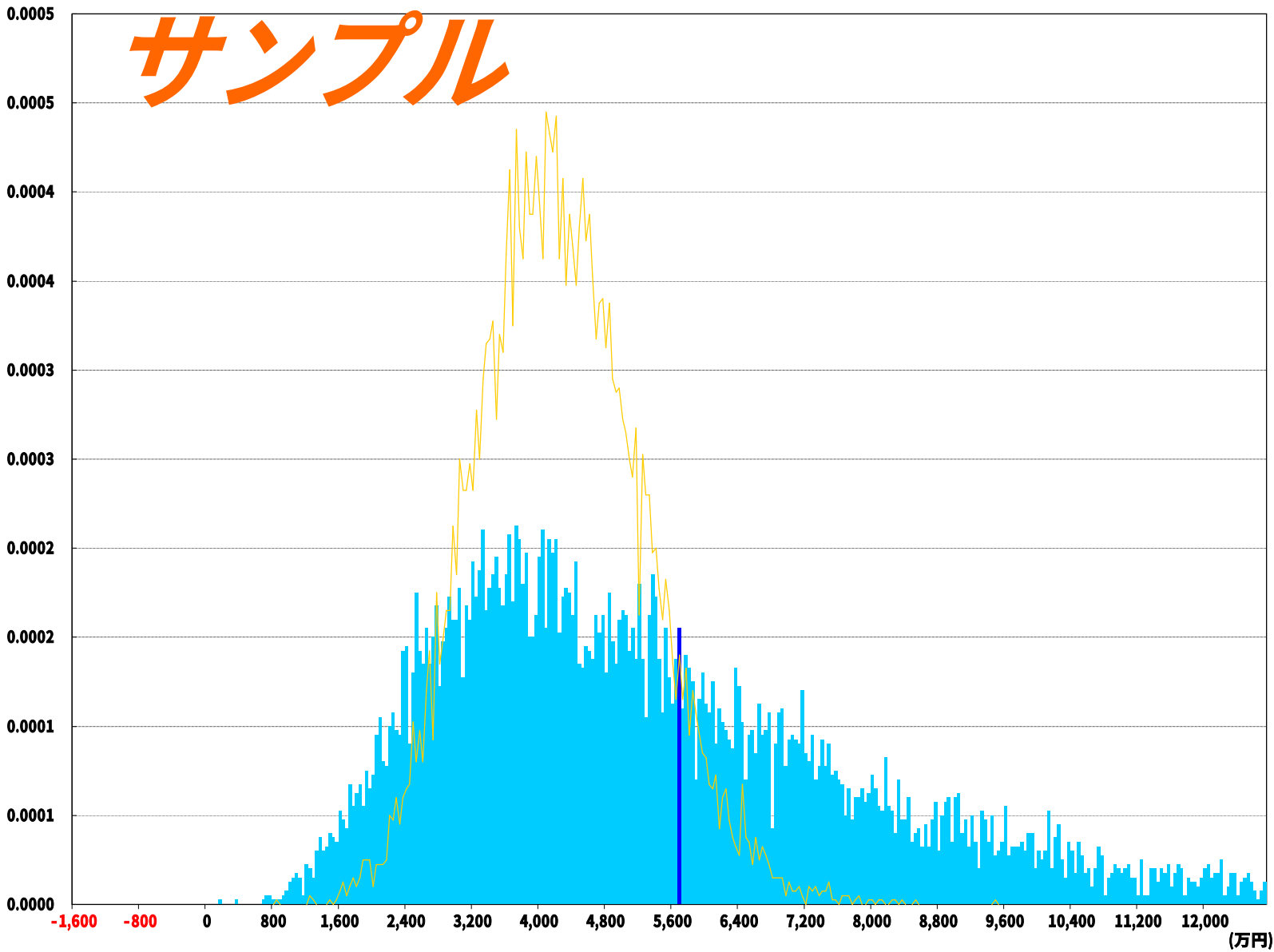


家族情報 (年末時点)		
太郎様	61歳	
花子様	59歳	
一郎様	35歳	
次郎様	32歳	

統計情報	
平均額	5,392万円
標準偏差	3,093万円
下側95%バリュアットリスク	2,045万円
上側95%バリュアットリスク	11,020万円

注) 横軸は2035年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-5-30 2036年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-5)



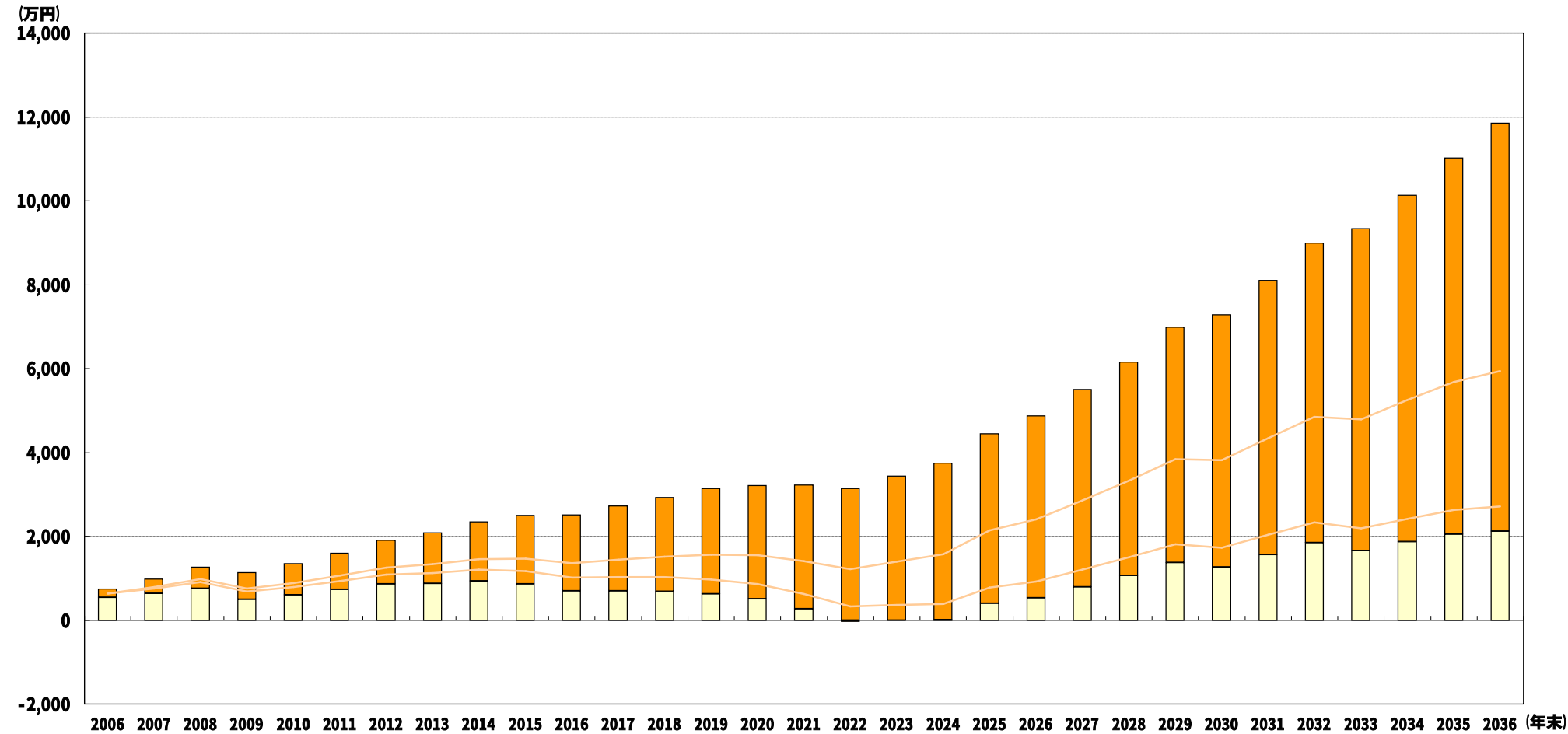
家族情報 (年末時点)		
太郎様	62歳	
花子様	60歳	
一郎様	36歳	
次郎様	33歳	

統計情報	
平均額	5,702万円
標準偏差	3,325万円
下側95%バリュアットリスク	2,114万円
上側95%バリュアットリスク	11,848万円

注) 横軸は2036年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表8-1-5 90%確率での資金残高範囲の推移 (シナリオ1-5)

年	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	
経過年数	現在	1年後	2年後	3年後	4年後	5年後	6年後	7年後	8年後	9年後	10年後	11年後	12年後	13年後	14年後	15年後	16年後	17年後	18年後	19年後	20年後	21年後	22年後	23年後	24年後	25年後	26年後	27年後	28年後	29年後	30年後	
下側95%VaR	500	536	634	753	487	603	721	860	872	930	862	690	693	680	625	503	264	-38	-12	11	393	524	789	1,065	1,367	1,262	1,565	1,840	1,650	1,867	2,045	2,114
平均値	500	640	792	977	767	913	1,090	1,291	1,373	1,506	1,518	1,422	1,497	1,563	1,593	1,558	1,411	1,192	1,320	1,449	1,957	2,189	2,588	3,018	3,495	3,515	4,014	4,522	4,515	4,971	5,392	5,702
上側95%VaR	500	746	985	1,267	1,139	1,342	1,594	1,900	2,083	2,345	2,499	2,512	2,720	2,925	3,139	3,208	3,219	3,143	3,440	3,740	4,447	4,877	5,497	6,154	6,985	7,280	8,105	8,996	9,335	10,127	11,020	11,848



注) 横軸が年、縦軸が資金残高を表しています。将来の資金残高が90%の確率でオレンジ色の棒グラフの範囲の金額をとると推定されることを表しています。
オレンジ色の2本の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの90%確率での資金残高範囲の推移を比較のために表示したものです。

サンプル

シナリオ1-6 スキニングデータ

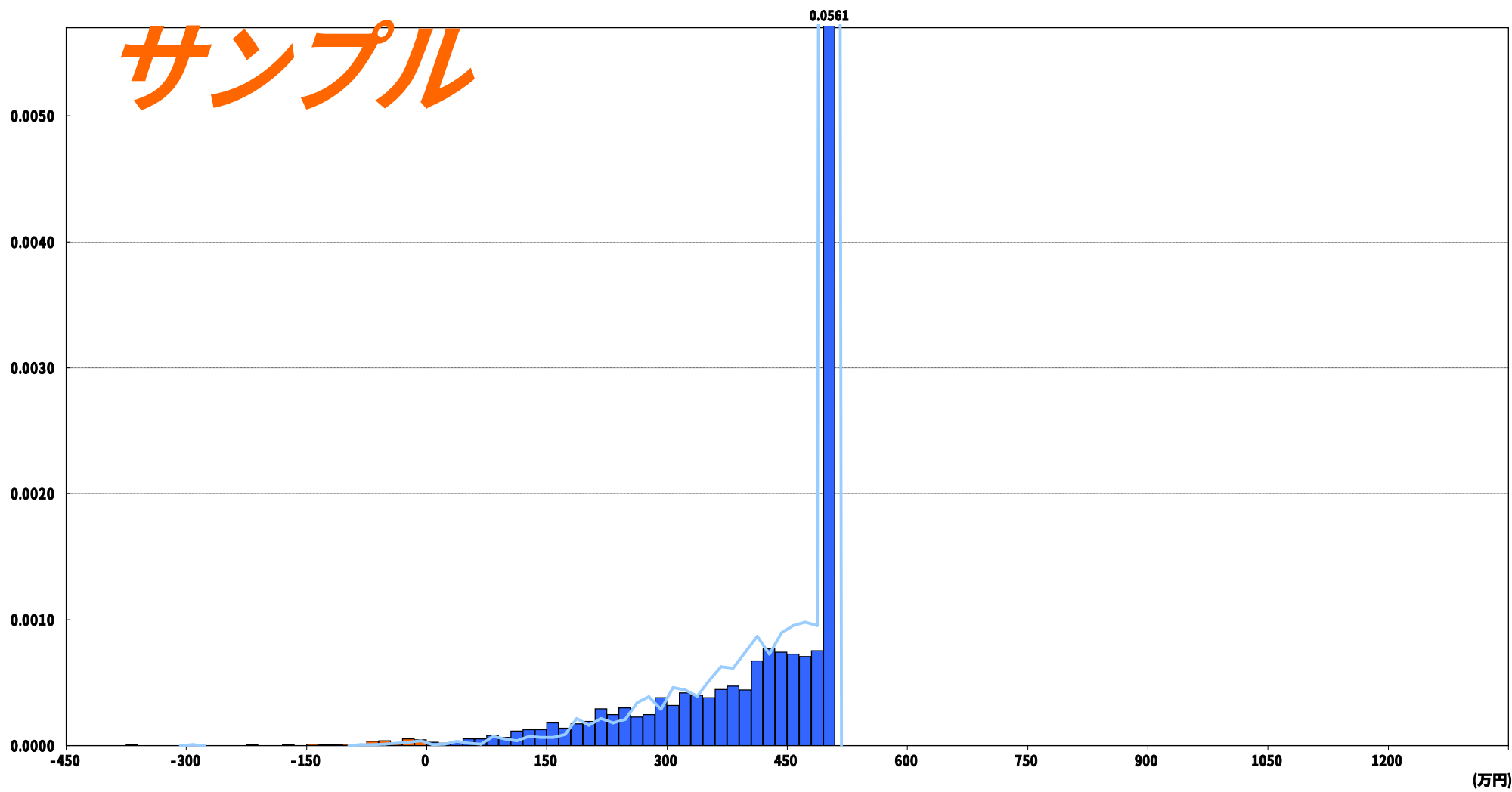
太郎様の給与カーブ	日本型
花子様の給与カーブ	日本型
無担保ローンの条件	使用しない
太郎様の給与収入	景気の影響の受けやすさは平均的
花子様の給与収入	景気の影響の受けやすさは平均的

期待超過リターン	3.5%
リスク資産ボラティリティ	25.0%

投資比率	年初資金残高の10%の金額
追加条件	年初の資金残高、または、年初の資金残高にその年に予定される収支を加えた金額が200万円に満たない場合は、その年の投資を行わない。また、投資を行う場合、年初の資金残高から200万円を引いた差額と左記の投資比率で計算した金額のうち小さいほうの金額で投資を行う。

注1) スキニングデータは、グラフ間の比較のしやすさや重要な部分を見やすくする等の目的で、グラフ縦軸の上方の一部を表示していない場合があります。
この場合、縦軸の最大値をグラフの外側に数字で表示しています。

図表5-1-6 資金残高最小額の分布、および、破綻確率 (シナリオ1-6)



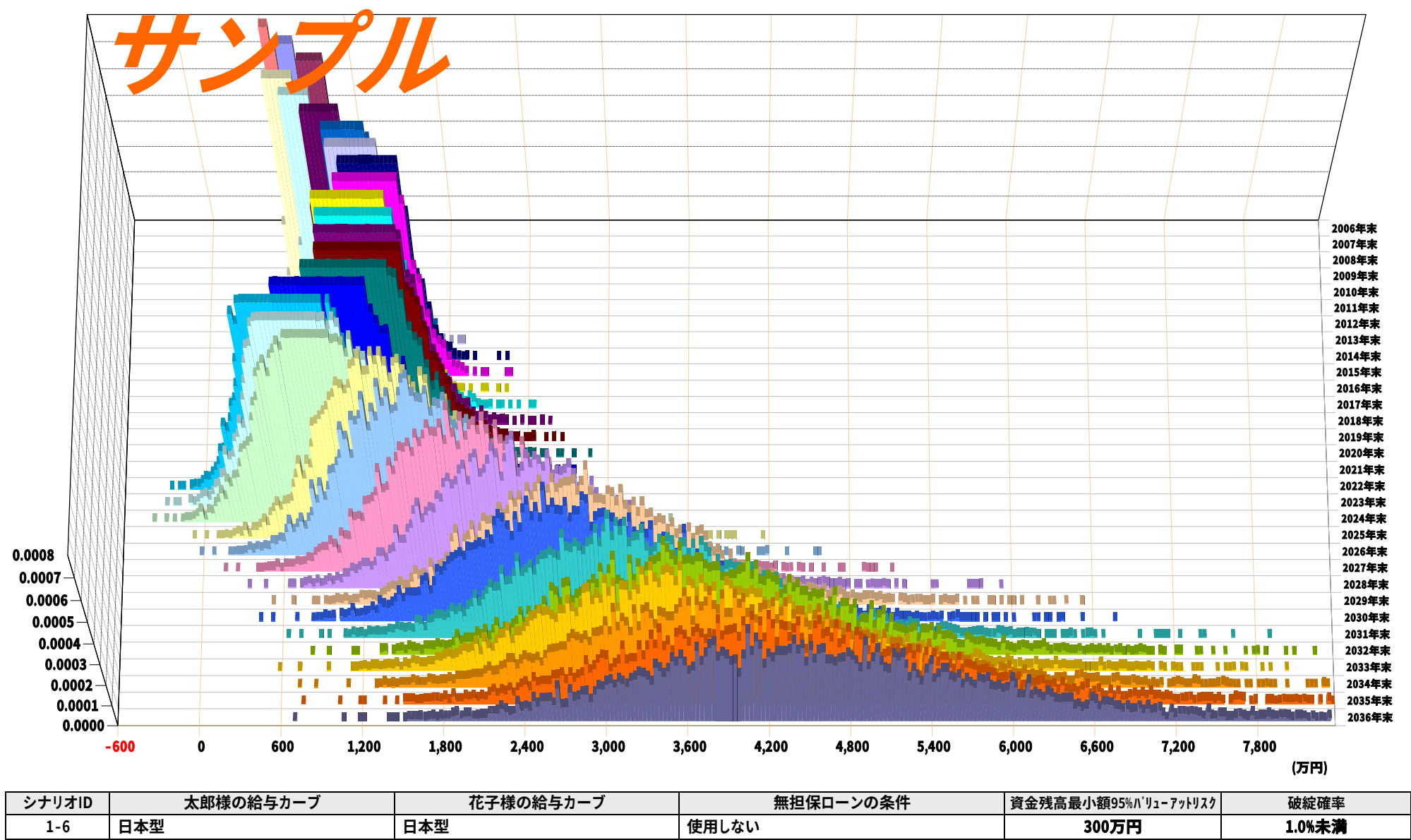
将来の支出を予定通り行えなくなる可能性 (破綻確率) は1.0%未満です。

平均額	475万円
標準偏差	78万円

下側95%バリュアットリスク	300万円
上側95%バリュアットリスク	509万円

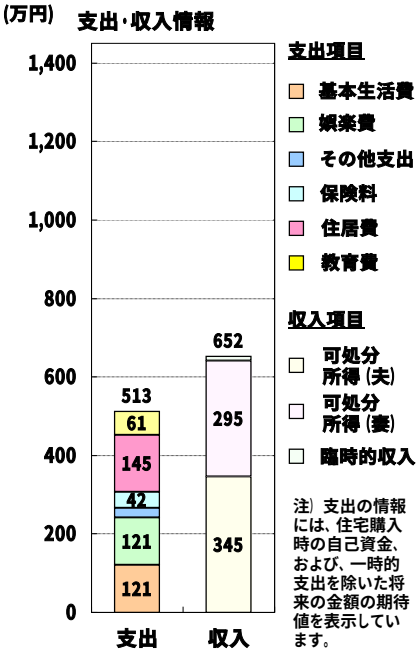
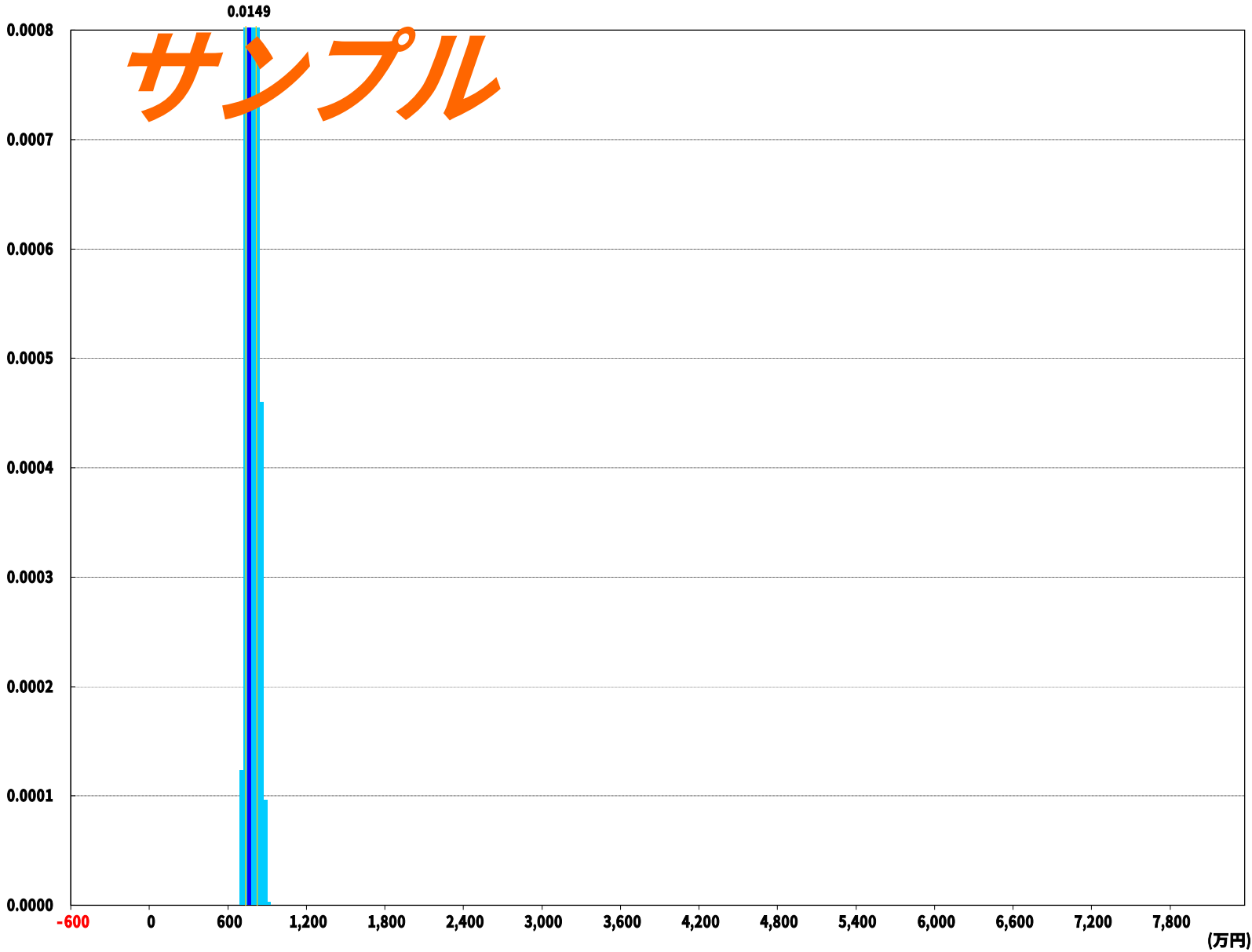
注) 横軸は将来に渡っての資金残高の最小額、縦軸はその資金残高の最小額が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、棒グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。
資金残高の最小額がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色で表示しています。この部分の面積が破綻確率となります。
水色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高最小額の分布を比較のために表示したものです。

図表6-1-6 資金残高分布の推移 (シナリオ1-6)



注) 横軸が資金残高、縦軸がその資金残高が発生する確率、奥行軸が年を表しています。将来の資金残高分布の変化をダイナミックに表示することを目的としたグラフであるため、数字や形状が分かりにくい部分があります。詳細については次ページ以降の各年ごとの資金残高の分布をご参照下さい。

図表7-1-6-1 2007年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-6）



家族情報（年末時点）

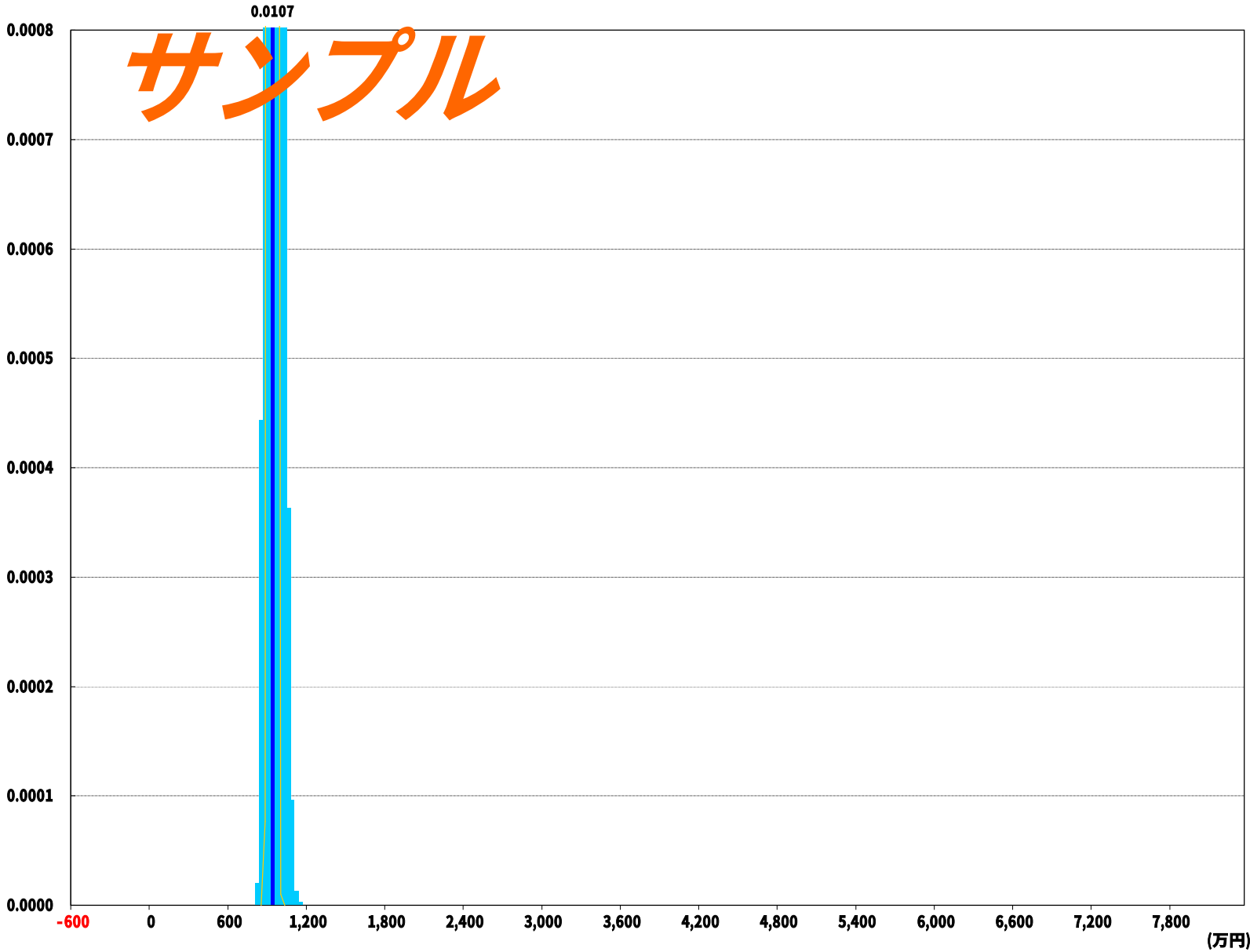
太郎様	33歳	
花子様	31歳	
一郎様	7歳	小学生
次郎様	4歳	幼稚園生

統計情報

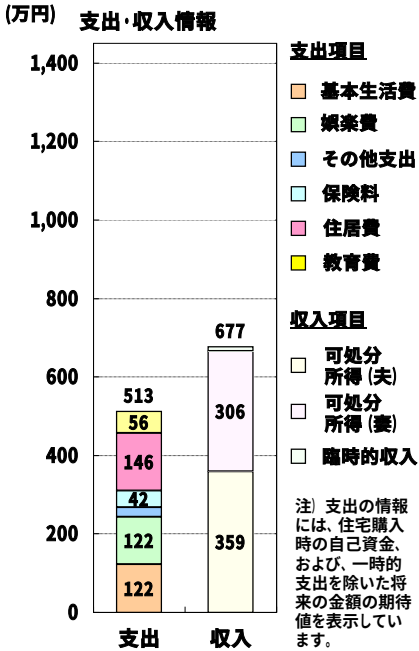
平均額	776万円
標準偏差	25万円
下側95%バリュアットリスク	730万円
上側95%バリュアットリスク	825万円

注) 横軸は2007年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-6-2 2008年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-6）



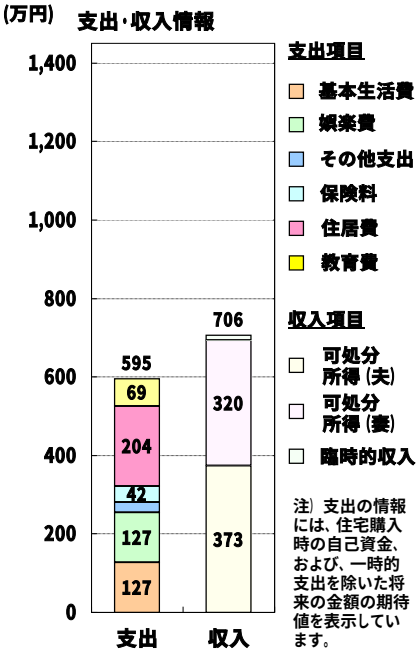
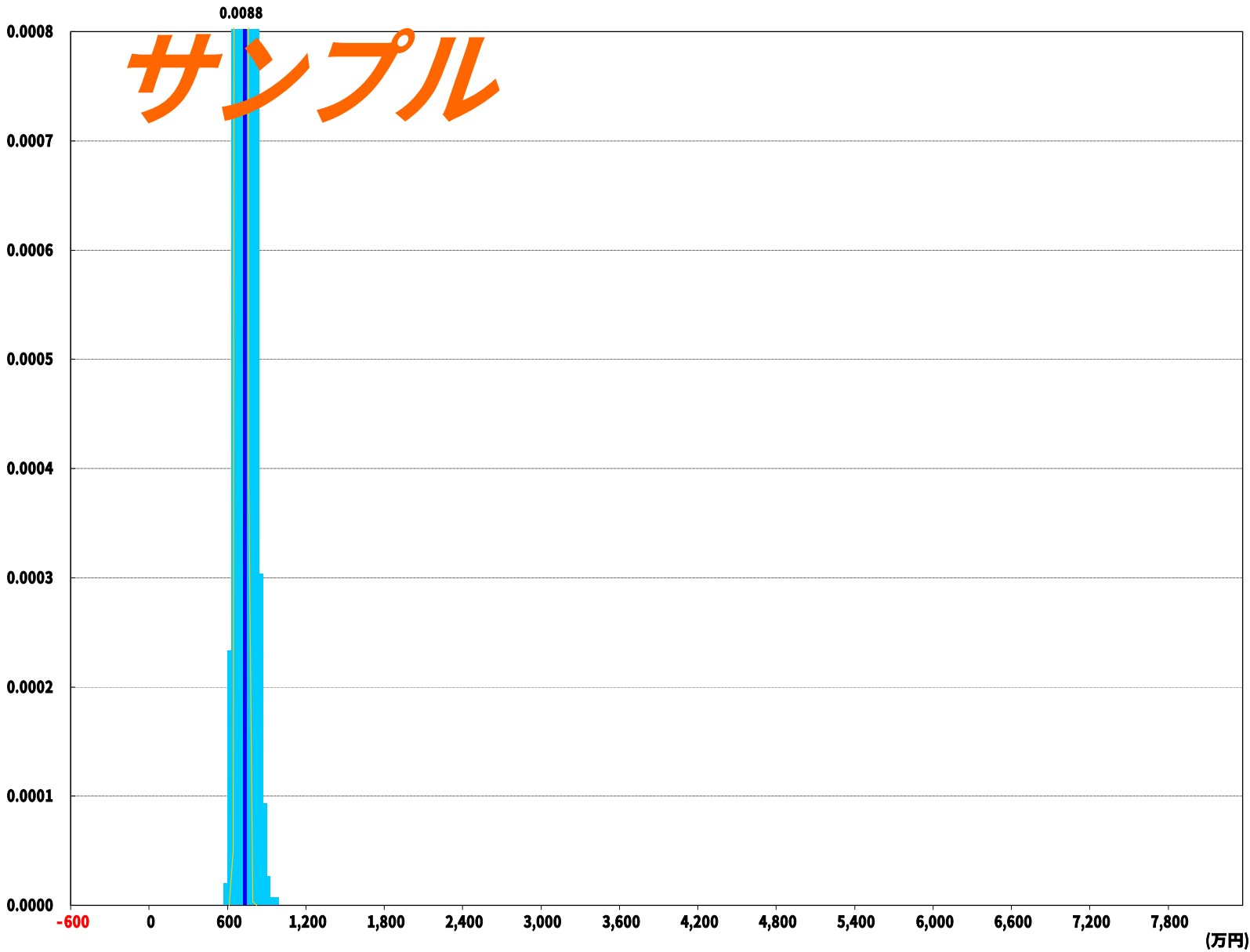
注) 横軸は2008年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	34歳	
花子様	32歳	
一郎様	8歳	小学生
次郎様	5歳	幼稚園生

統計情報	
平均額	950万円
標準偏差	39万円
下側95%バリュアットリスク	884万円
上側95%バリュアットリスク	1,019万円

図表7-1-6-3 2009年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-6）



家族情報（年末時点）

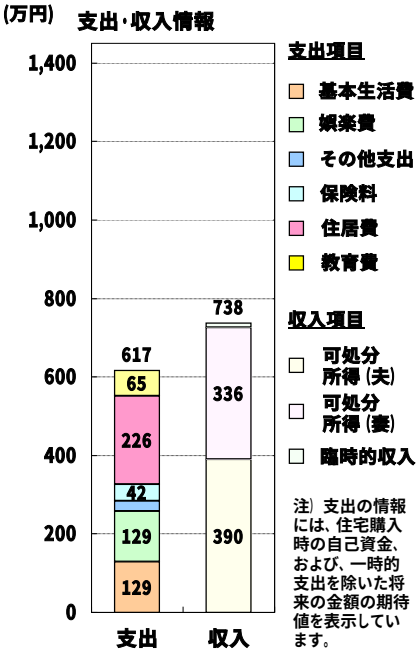
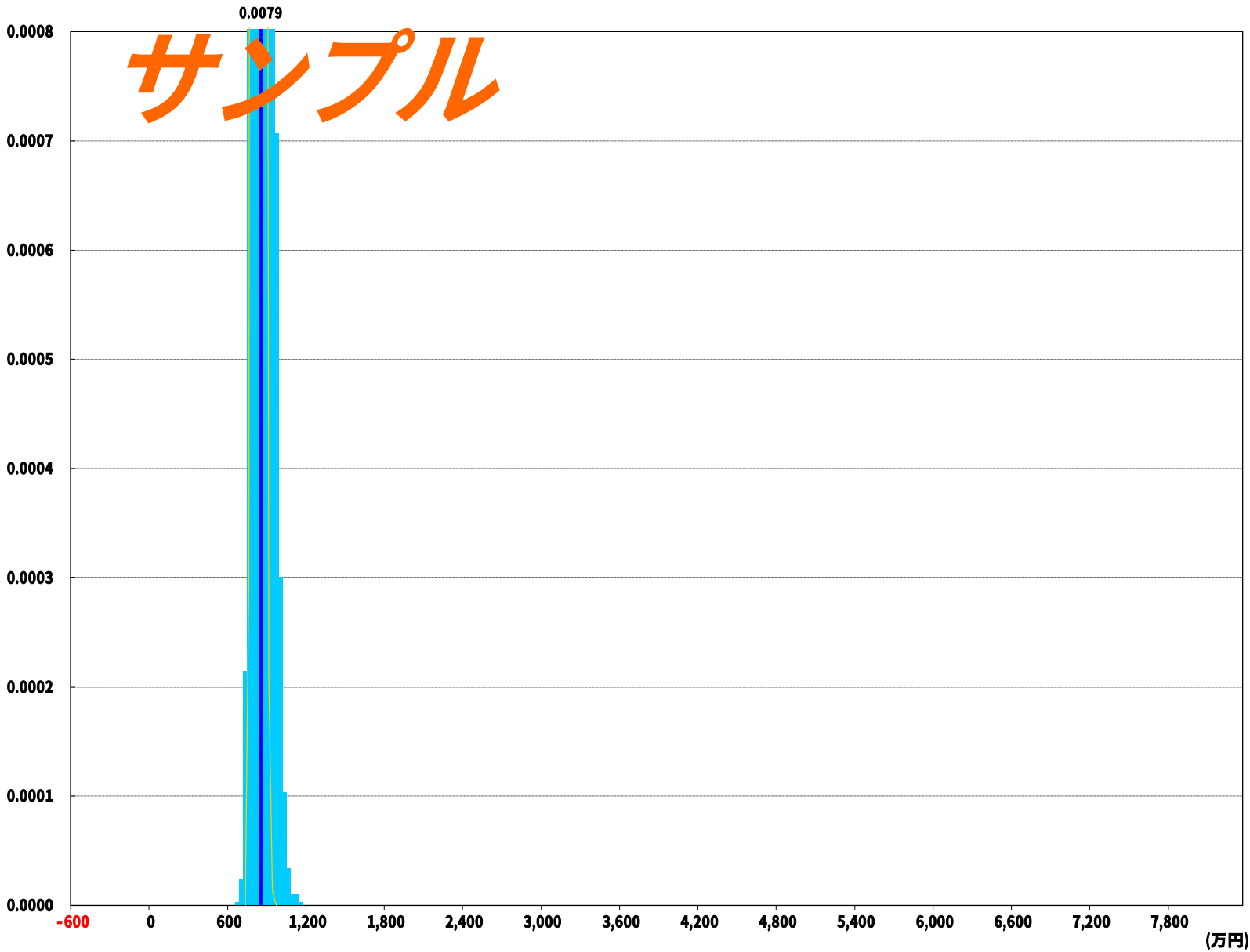
太郎様	35歳	
花子様	33歳	
一郎様	9歳	小学生
次郎様	6歳	小学生

統計情報

平均額	726万円
標準偏差	45万円
下側95%バリュアットリスク	657万円
上側95%バリュアットリスク	806万円

注) 横軸は2009年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-6-4 2010年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-6)



家族情報 (年末時点)

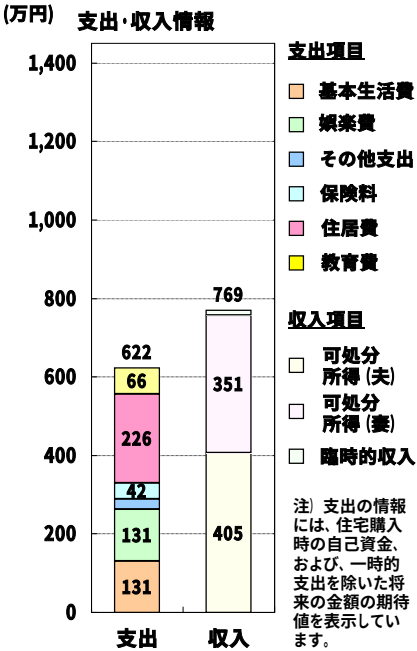
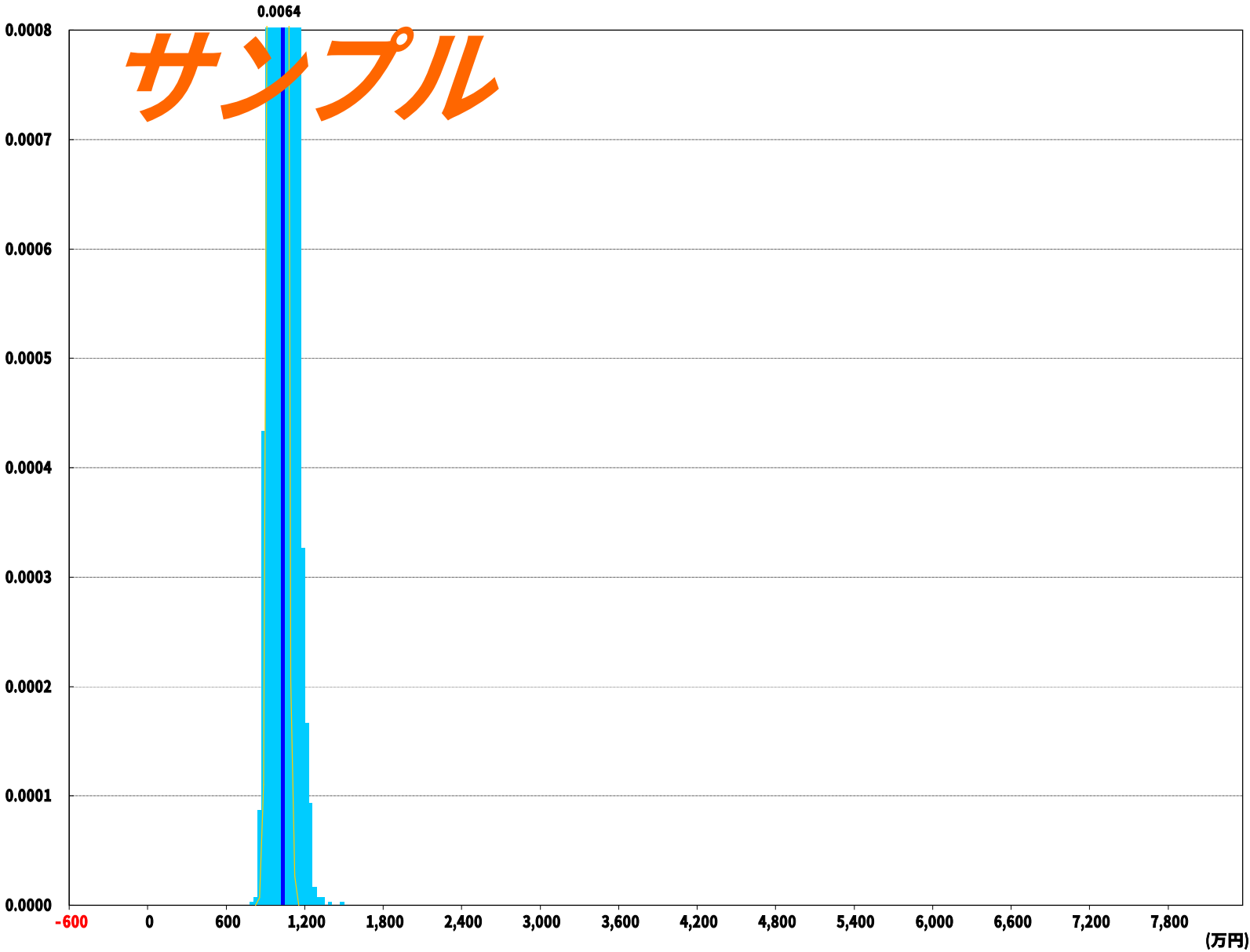
太郎様	36歳	
花子様	34歳	
一郎様	10歳	小学生
次郎様	7歳	小学生

統計情報

平均額	860万円
標準偏差	51万円
下側95%バリュアットリスク	782万円
上側95%バリュアットリスク	952万円

注) 横軸は2010年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-6-5 2011年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-6）

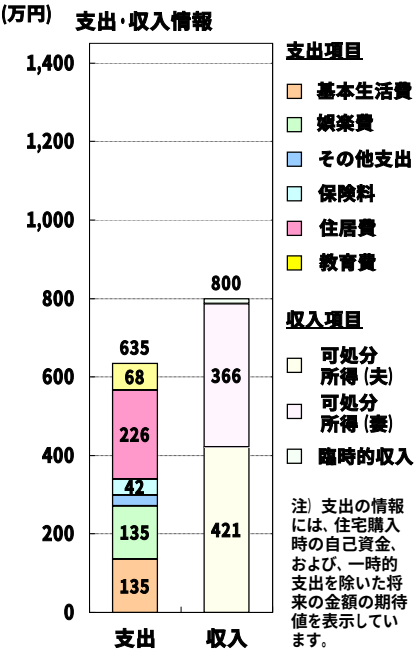
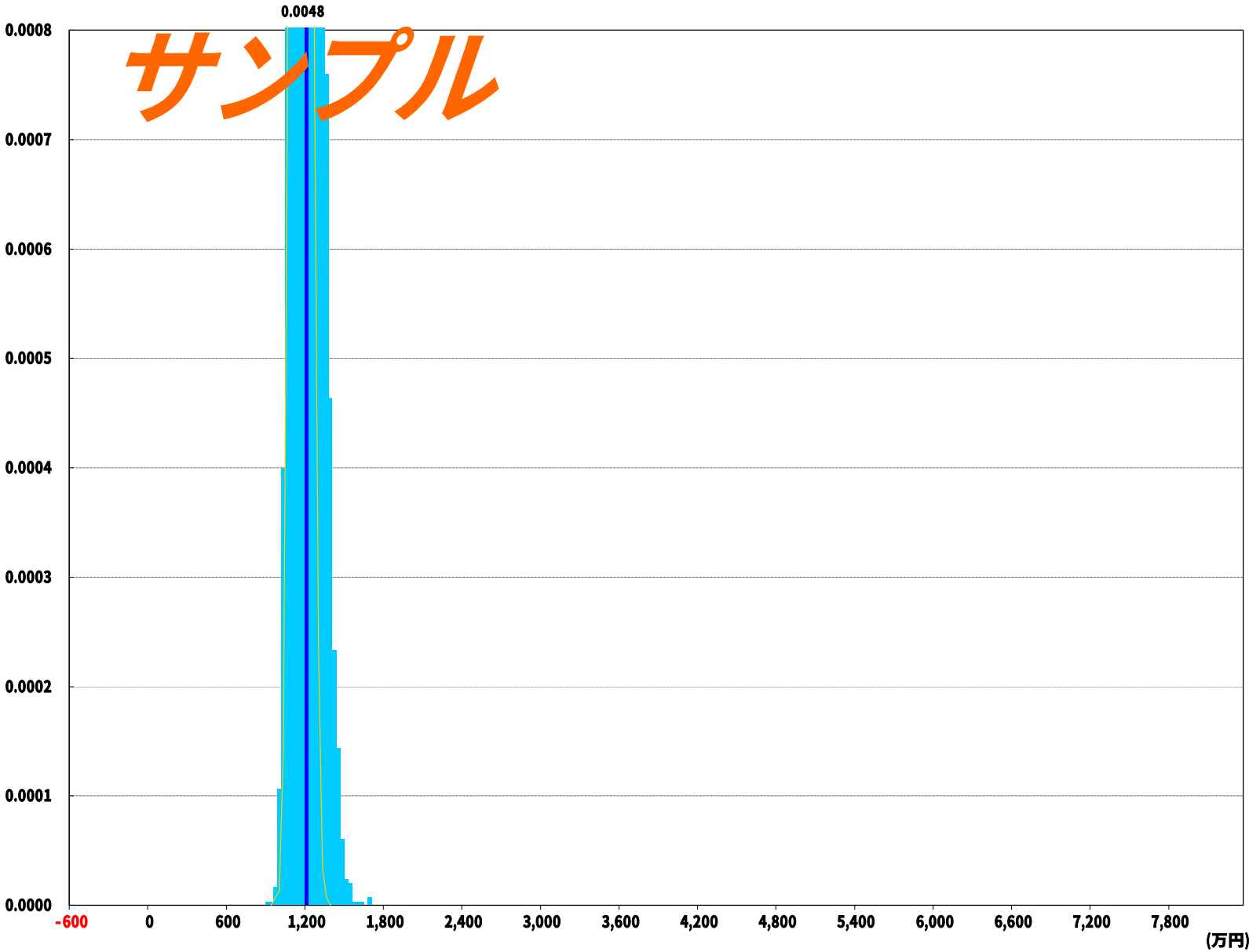


家族情報（年末時点）		
太郎様	37歳	
花子様	35歳	
一郎様	11歳	小学生
次郎様	8歳	小学生

統計情報	
平均額	1,023万円
標準偏差	64万円
下側95%バリュアットリスク	923万円
上側95%バリュアットリスク	1,137万円

注) 横軸は2011年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-6-6 2012年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-6）

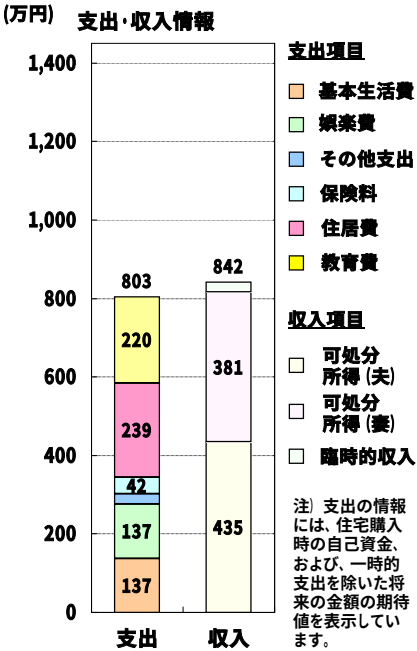
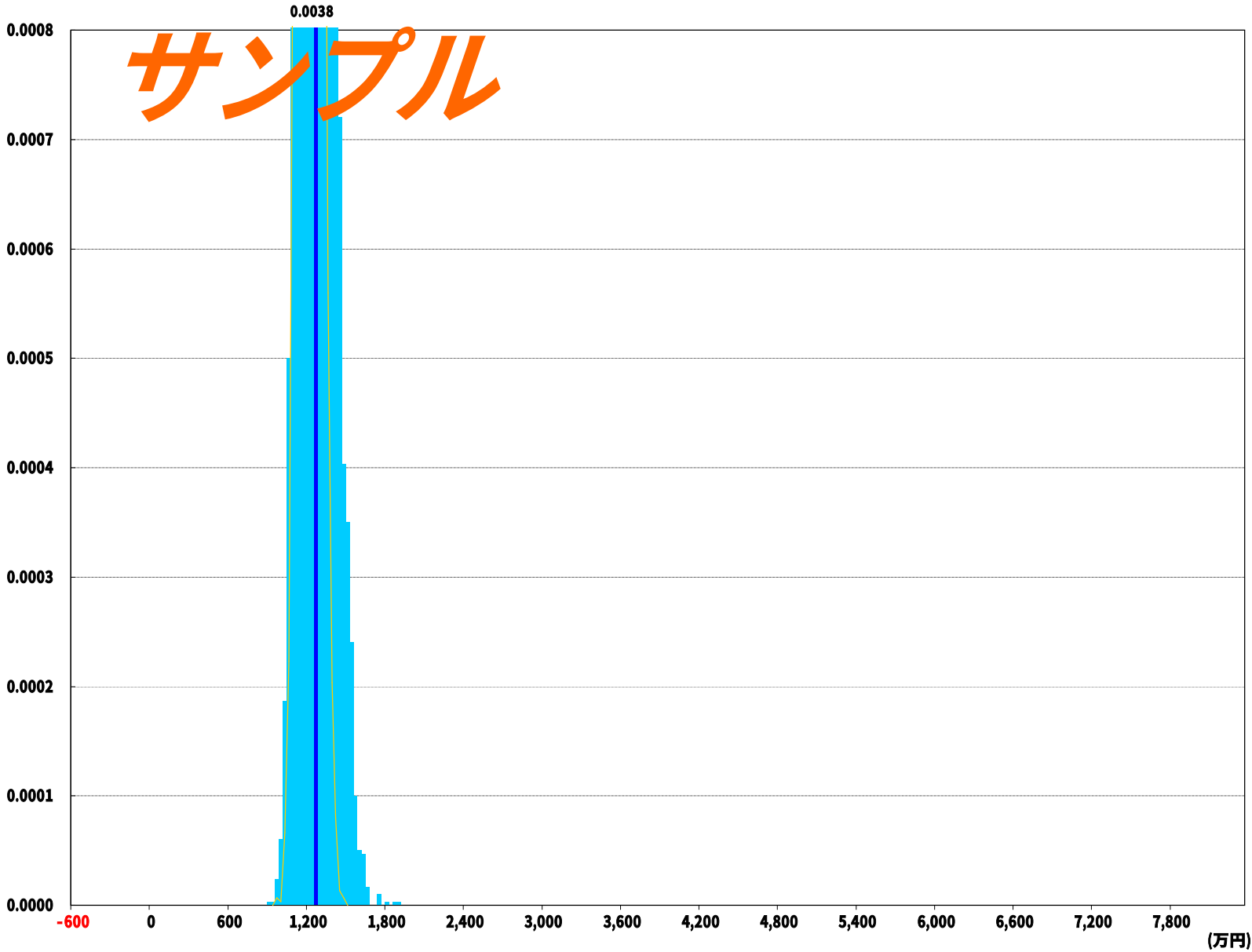


家族情報（年末時点）		
太郎様	38歳	
花子様	36歳	
一郎様	12歳	小学生
次郎様	9歳	小学生

統計情報	
平均額	1,207万円
標準偏差	83万円
下側95%バリュアットリスク	1,081万円
上側95%バリュアットリスク	1,352万円

注) 横軸は2012年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-6-7 2013年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-6）



家族情報（年末時点）

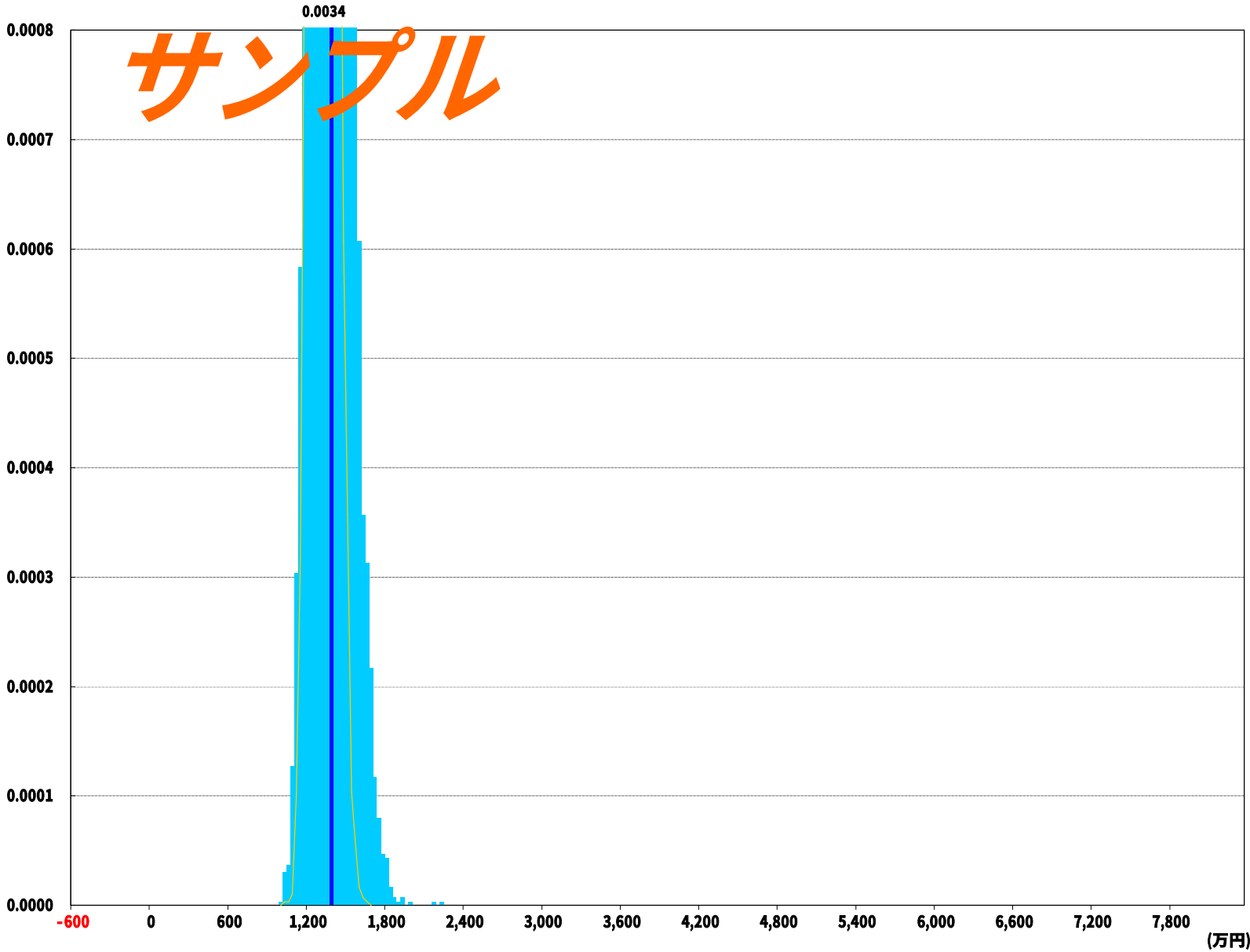
太郎様	39歳	
花子様	37歳	
一郎様	13歳	中学生
次郎様	10歳	小学生

統計情報

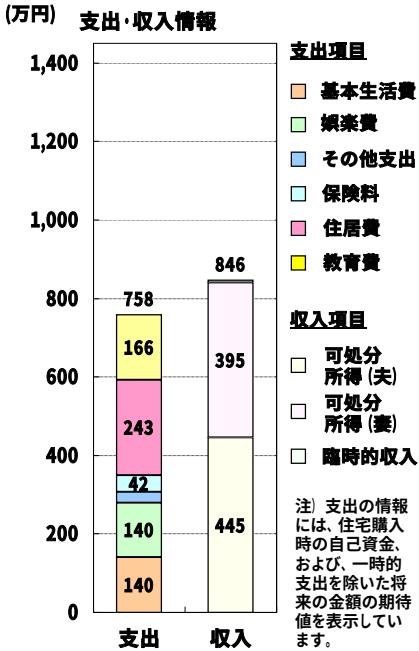
平均額	1,269万円
標準偏差	105万円
下側95%バリュアットリスク	1,109万円
上側95%バリュアットリスク	1,452万円

注) 横軸は2013年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-6-8 2014年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-6）



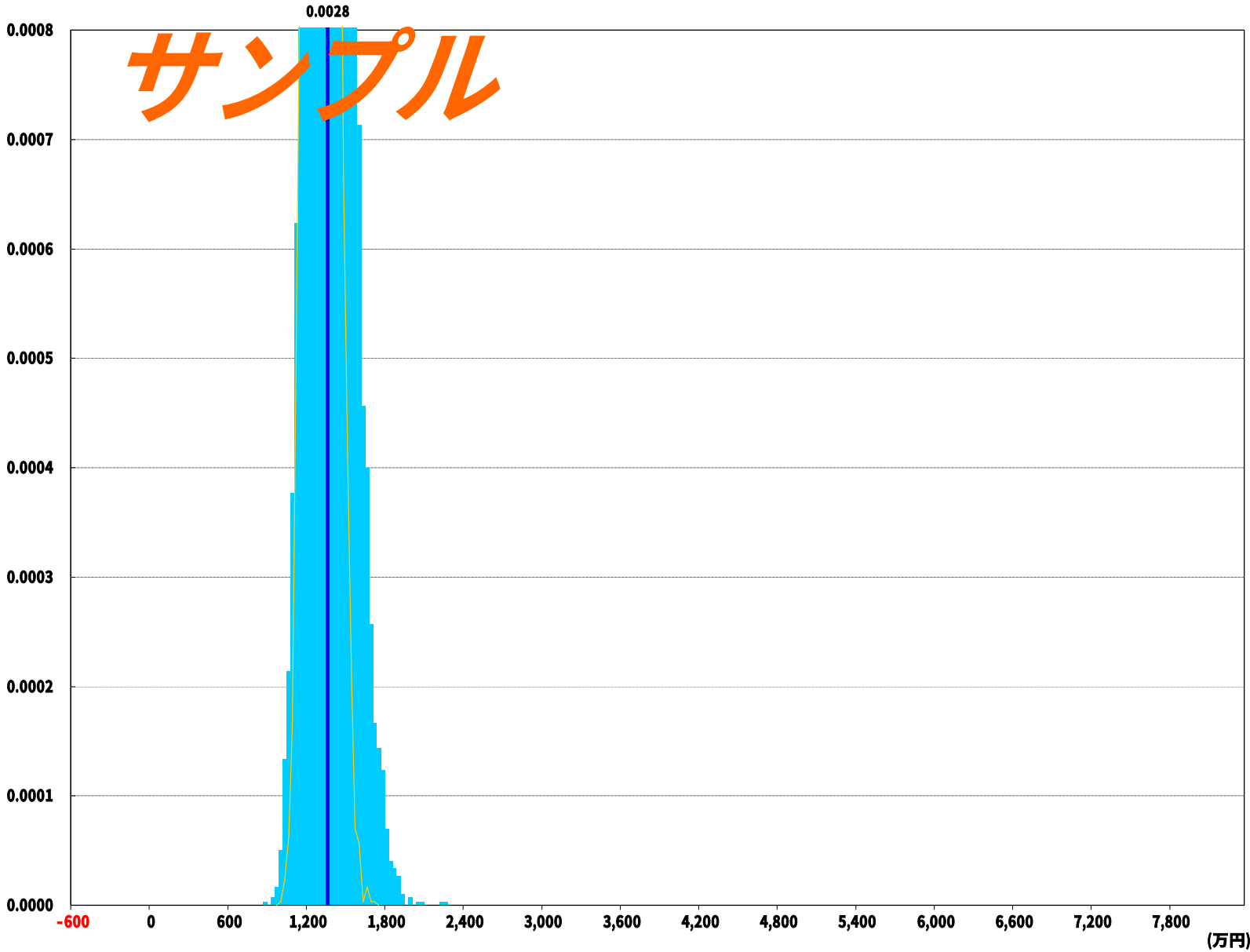
注) 横軸は2014年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。
面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。
オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



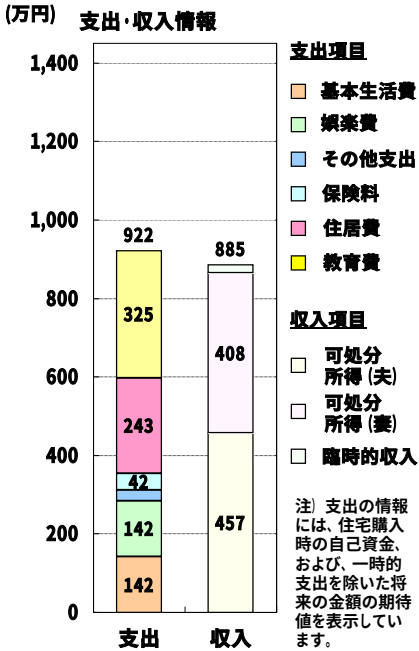
家族情報（年末時点）		
太郎様	40歳	
花子様	38歳	
一郎様	14歳	中学生
次郎様	11歳	小学生

統計情報	
平均額	1,381万円
標準偏差	125万円
下側95%バリュアットリスク	1,190万円
上側95%バリュアットリスク	1,598万円

図表7-1-6-9 2015年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-6）



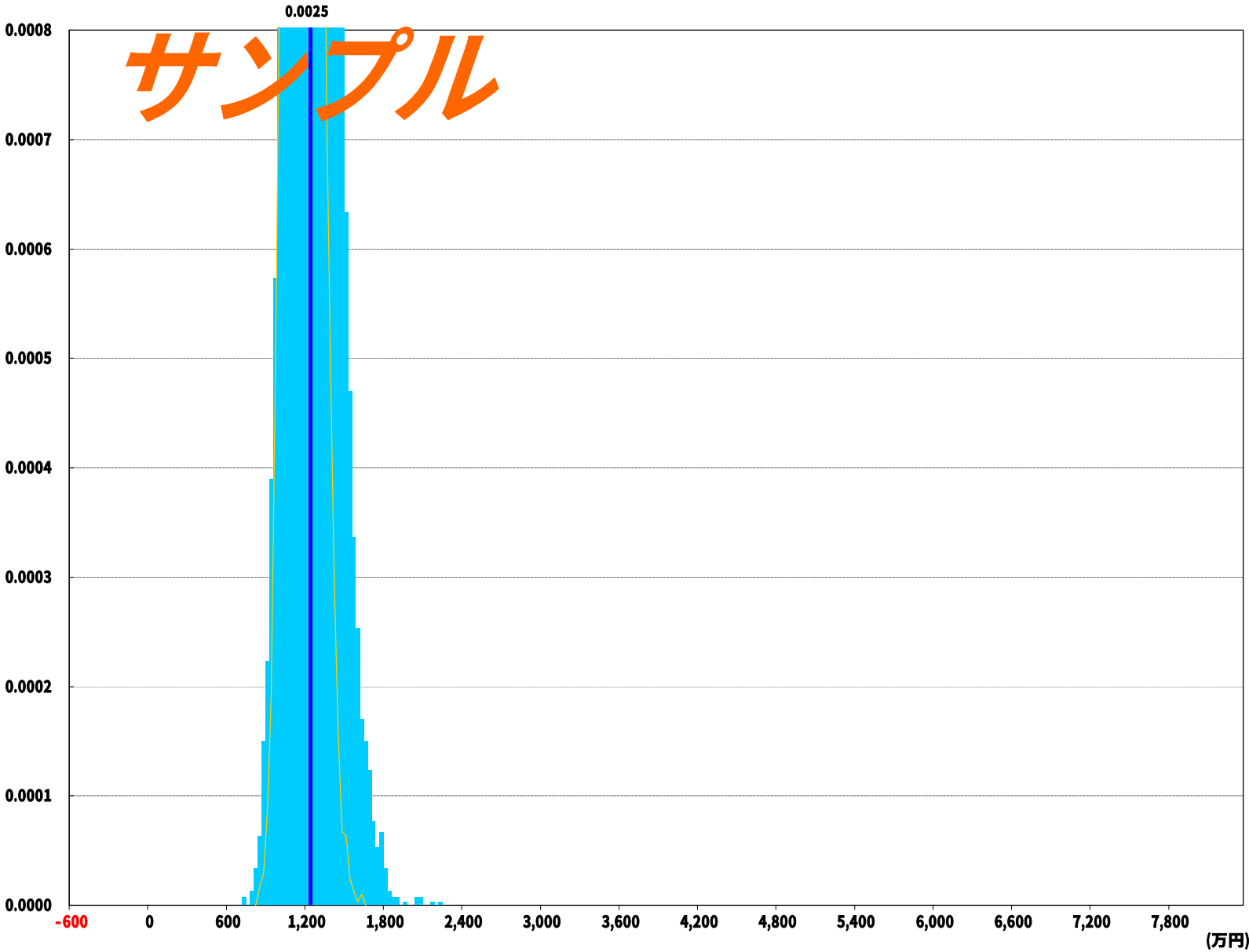
注) 横軸は2015年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



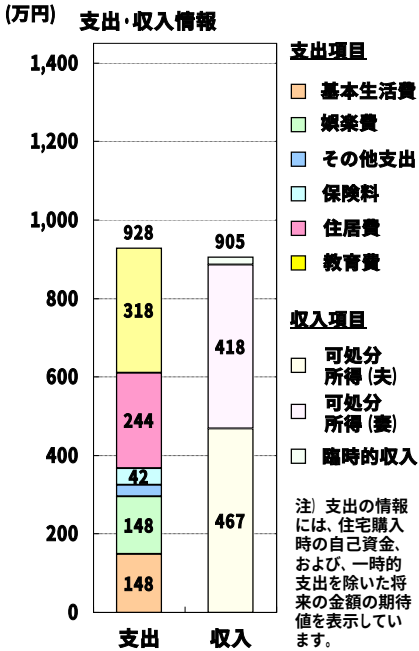
家族情報（年末時点）		
太郎様	41歳	
花子様	39歳	
一郎様	15歳	中学生
次郎様	12歳	中学生

統計情報	
平均額	1,369万円
標準偏差	147万円
下側95%バリュアットリスク	1,147万円
上側95%バリュアットリスク	1,625万円

図表7-1-6-10 2016年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-6）



注) 横軸は2016年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



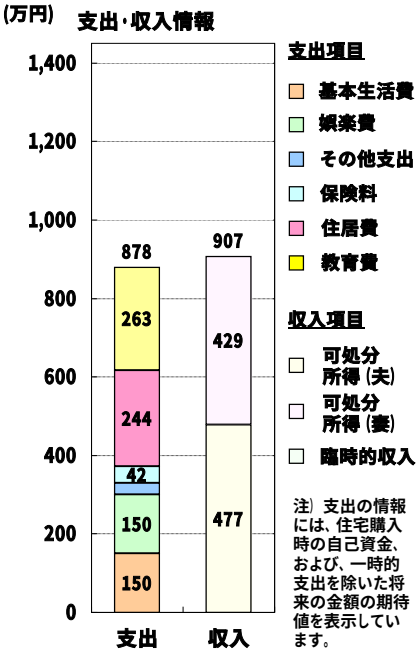
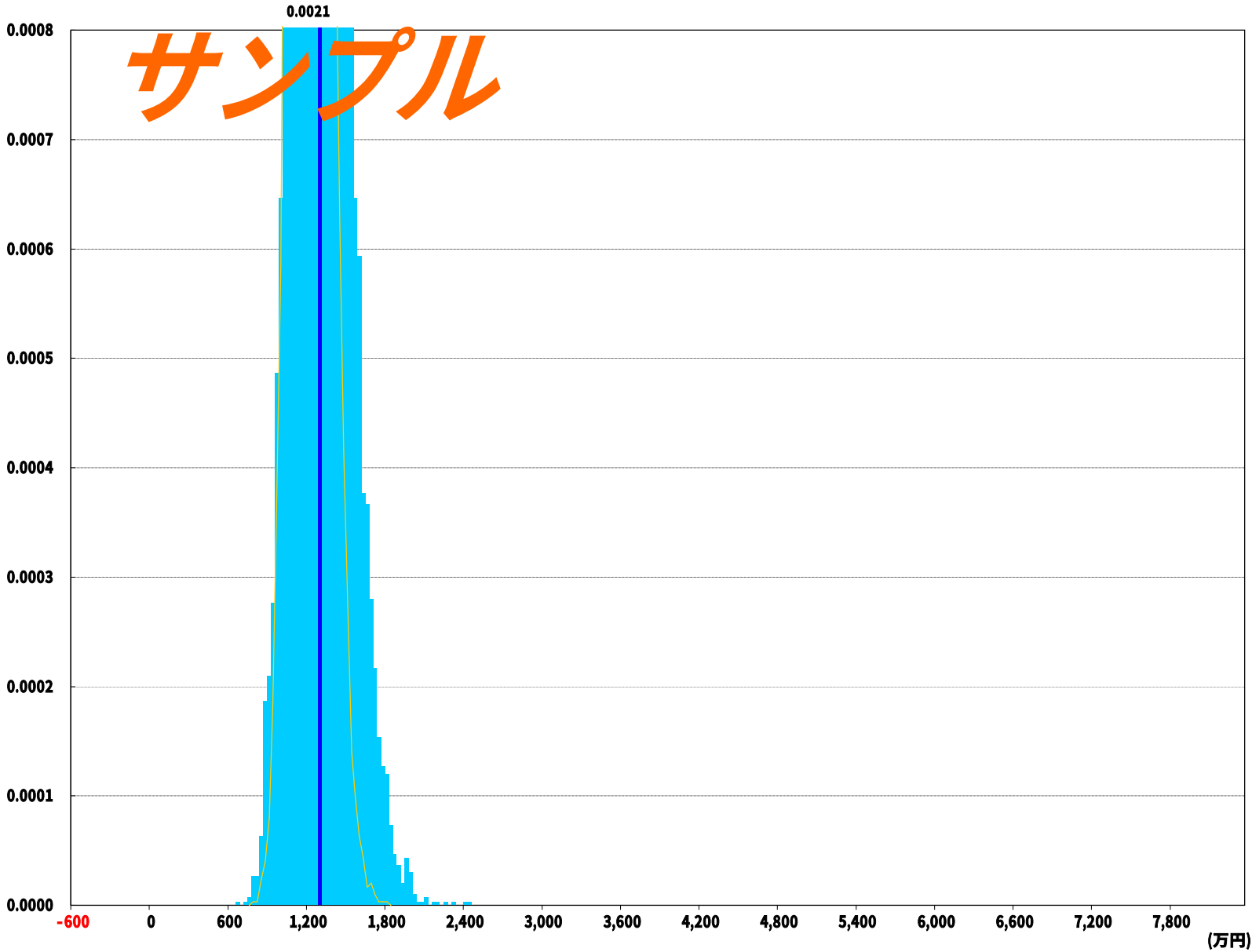
家族情報（年末時点）

太郎様	42歳	
花子様	40歳	
一郎様	16歳	高校生
次郎様	13歳	中学生

統計情報

平均額	1,249万円
標準偏差	167万円
下側95%バリュアットリスク	997万円
上側95%バリュアットリスク	1,537万円

図表7-1-6-11 2017年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-6）



家族情報 (年末時点)

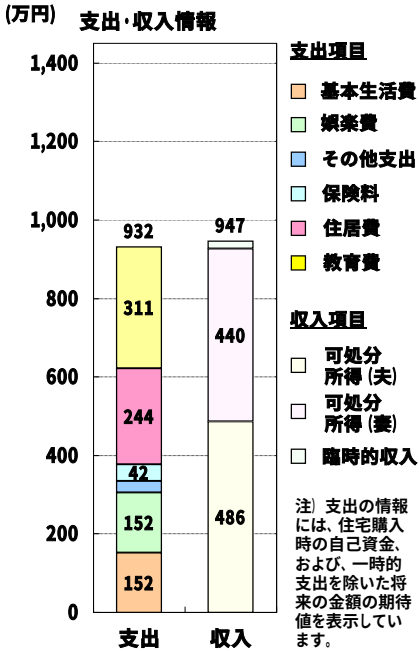
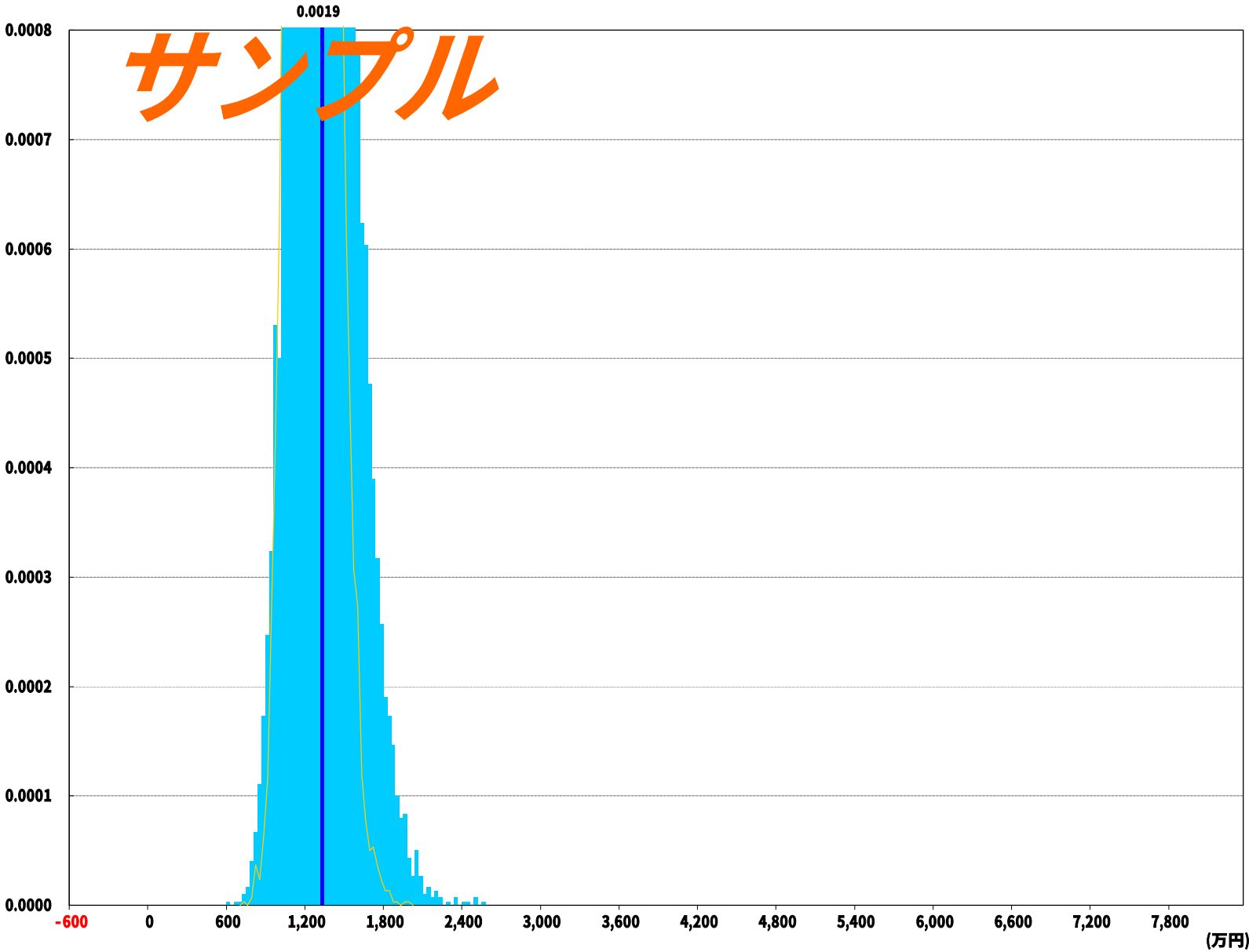
太郎様	43歳	
花子様	41歳	
一郎様	17歳	高校生
次郎様	14歳	中学生

統計情報

平均額	1,300万円
標準偏差	195万円
下側95%バリュアットリスク	1,007万円
上側95%バリュアットリスク	1,641万円

注) 横軸は2017年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-6-12 2018年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-6）

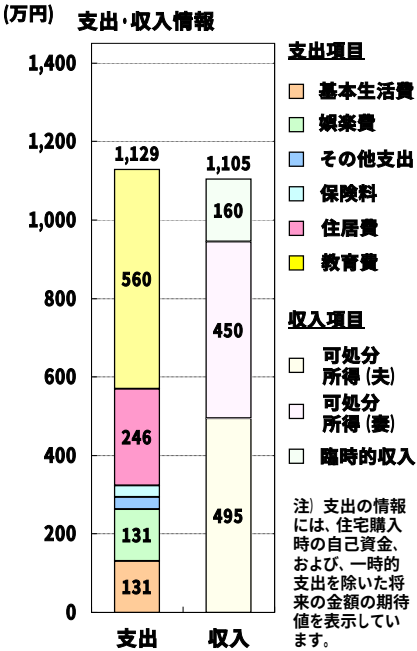
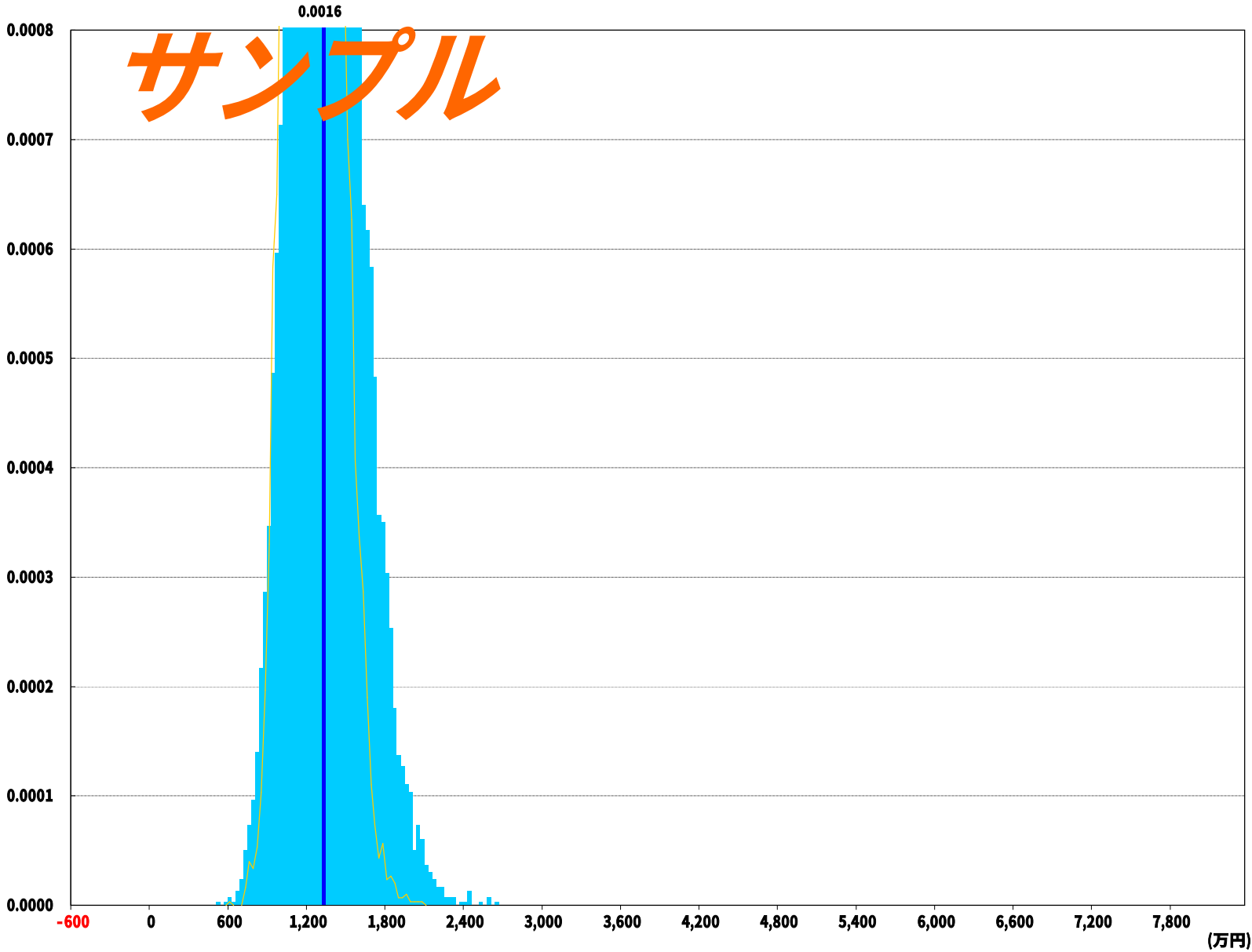


家族情報（年末時点）		
太郎様	44歳	
花子様	42歳	
一郎様	18歳	高校生
次郎様	15歳	高校生

統計情報	
平均額	1,340万円
標準偏差	226万円
下側95%バリュアットリスク	998万円
上側95%バリュアットリスク	1,733万円

注) 横軸は2018年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-6-13 2019年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-6)



家族情報 (年末時点)

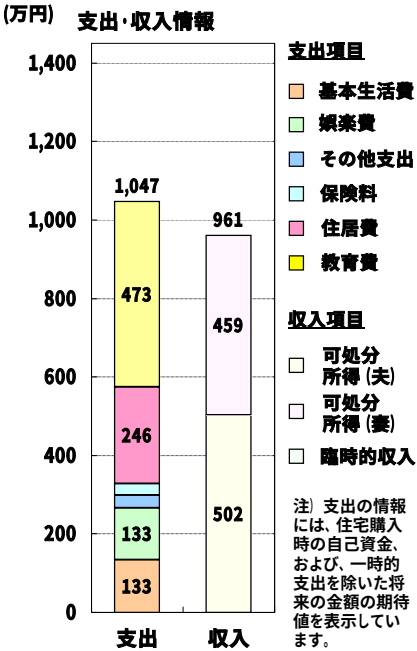
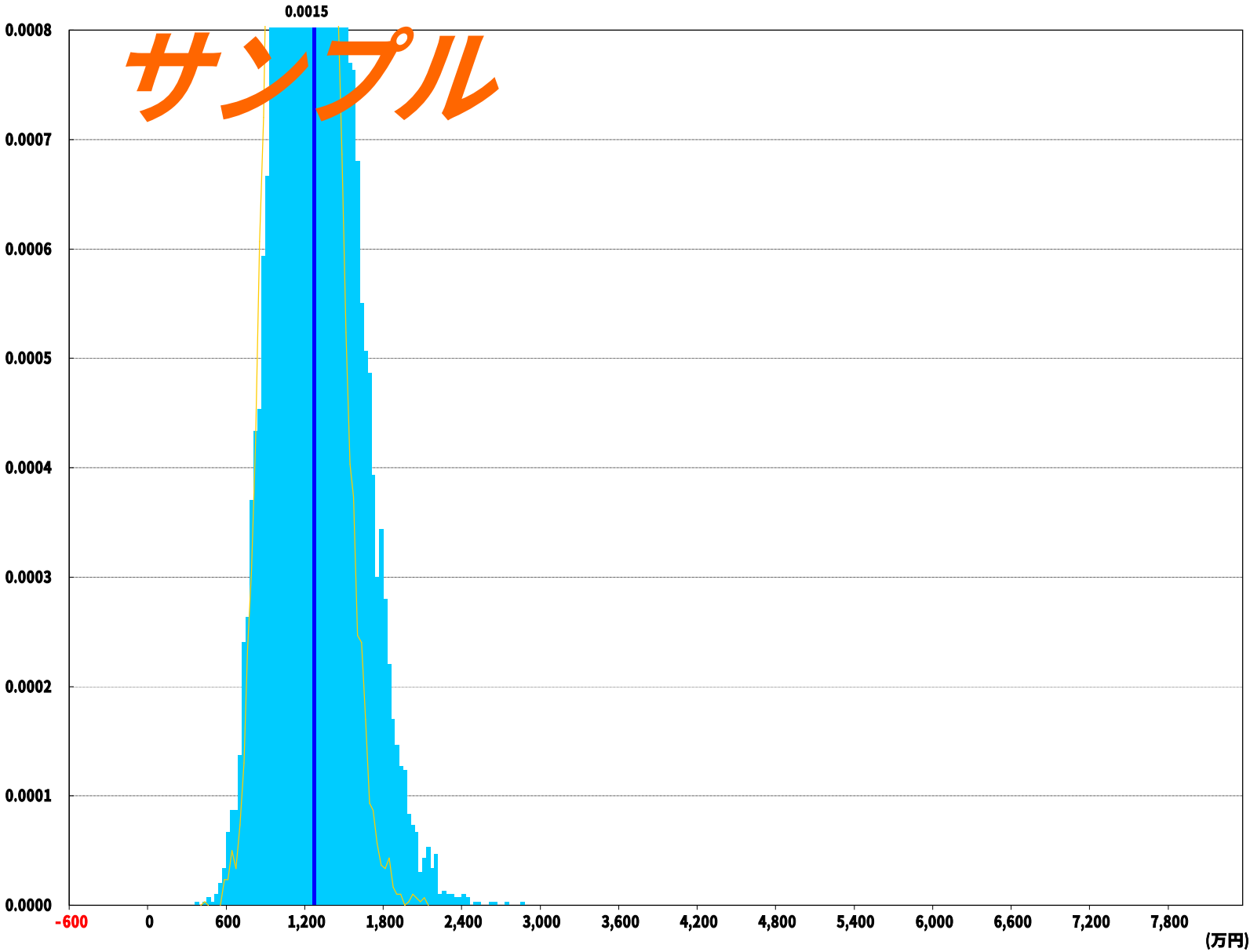
太郎様	45歳	
花子様	43歳	
一郎様	19歳	大学生
次郎様	16歳	高校生

統計情報

平均額	1,342万円
標準偏差	257万円
下側95%バリュアットリスク	955万円
上側95%バリュアットリスク	1,792万円

注) 横軸は2019年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-6-14 2020年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-6）



家族情報（年末時点）

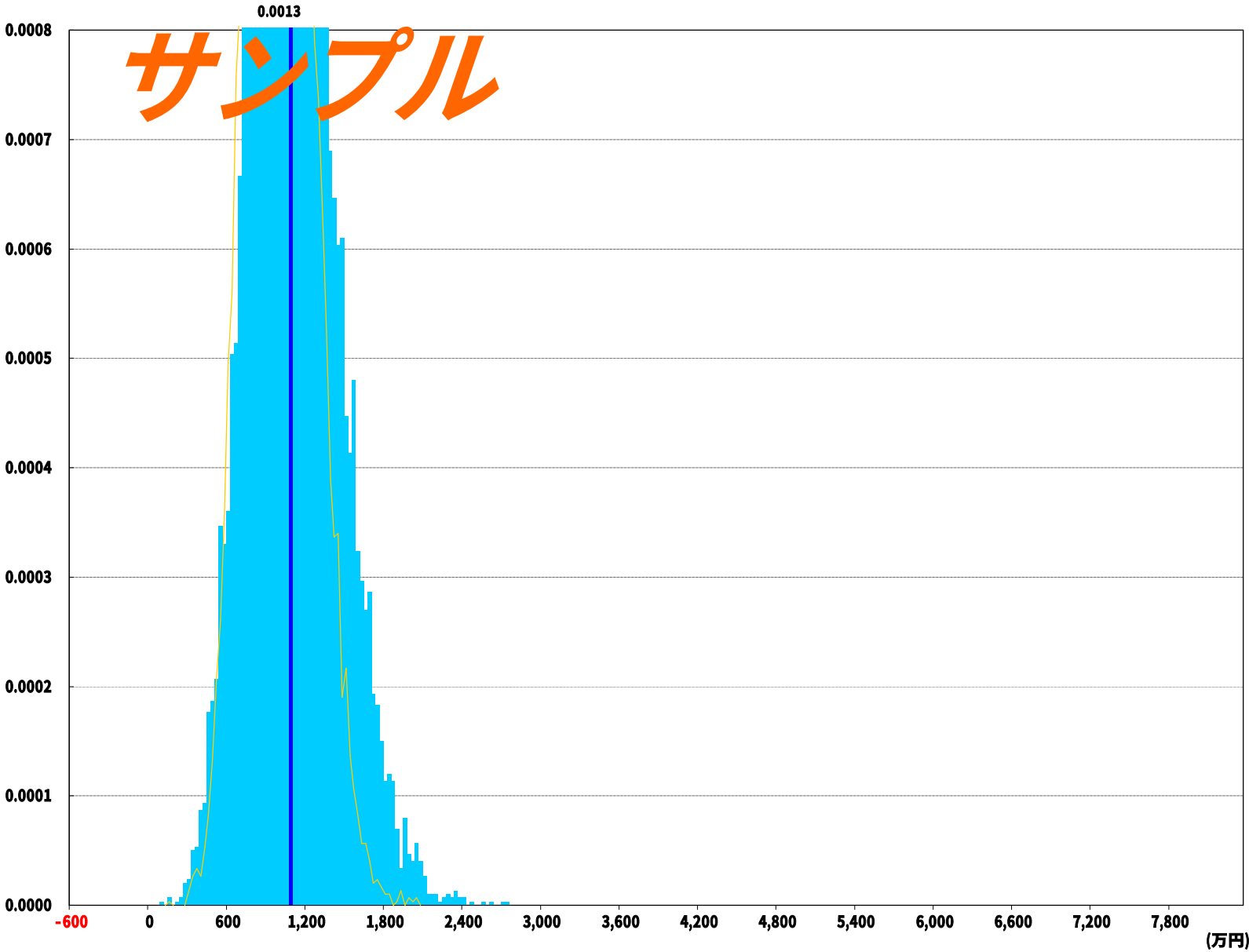
太郎様	46歳	
花子様	44歳	
一郎様	20歳	大学生
次郎様	17歳	高校生

統計情報

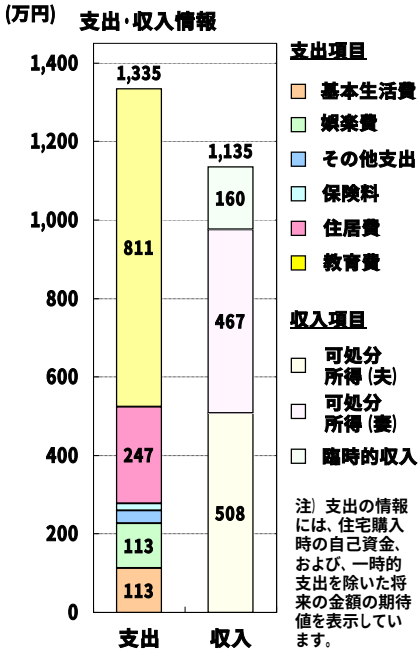
平均額	1,280万円
標準偏差	293万円
下側95%バリュアットリスク	833万円
上側95%バリュアットリスク	1,793万円

注) 横軸は2020年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-6-15 2021年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-6）



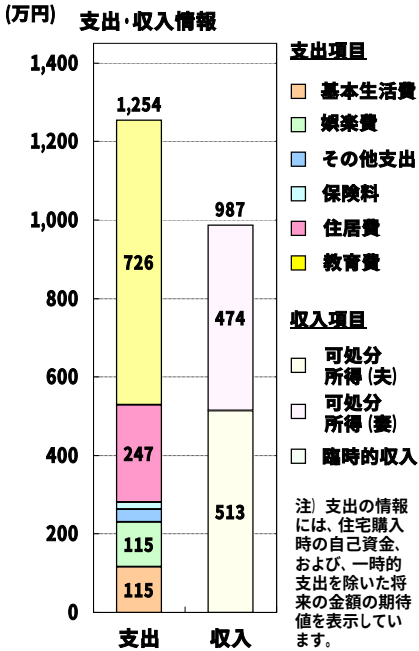
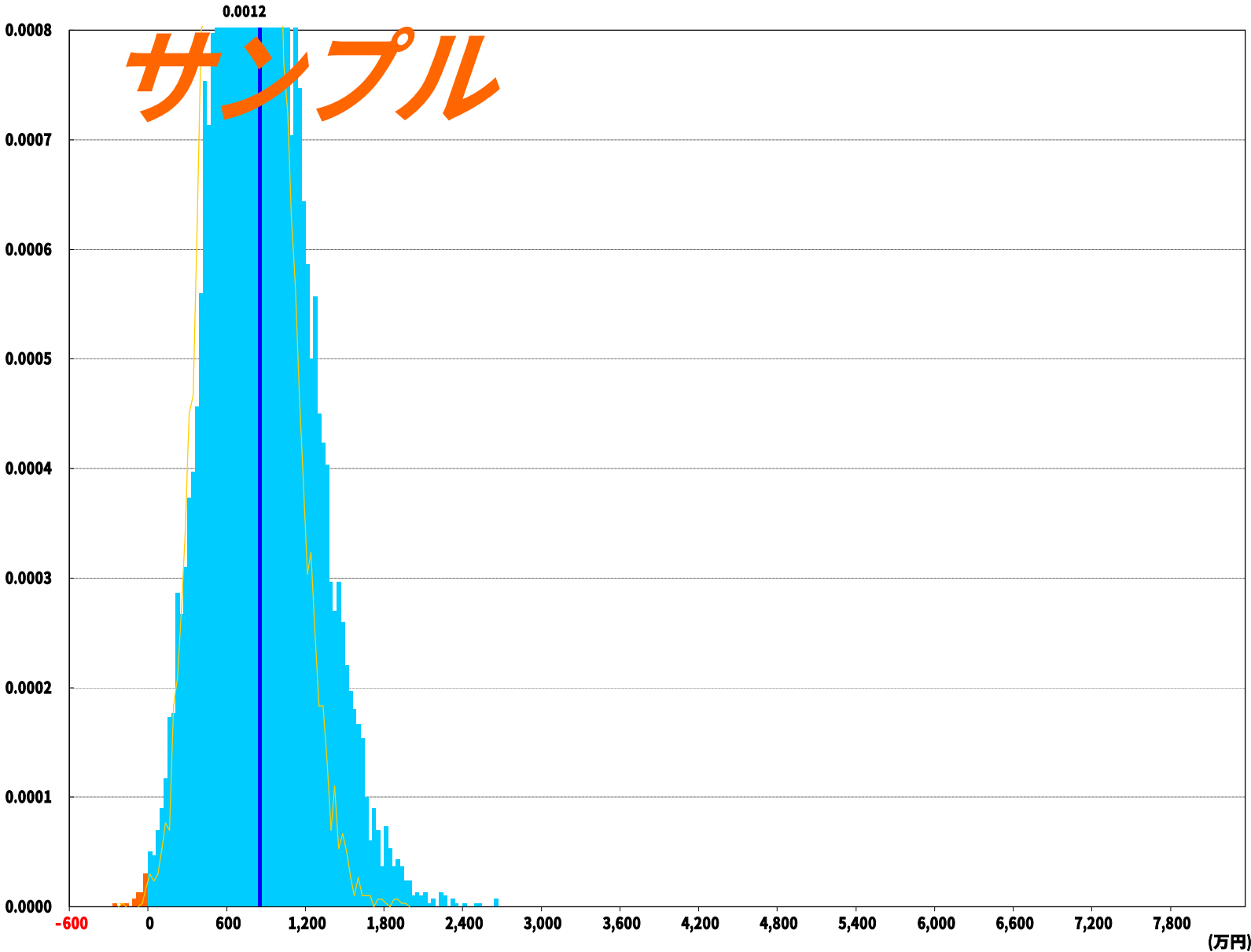
注) 横軸は2021年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	47歳	
花子様	45歳	
一郎様	21歳	大学生
次郎様	18歳	大学生

統計情報	
平均額	1,105万円
標準偏差	328万円
下側95%バリュアットリスク	606万円
上側95%バリュアットリスク	1,679万円

図表7-1-6-16 2022年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-6）

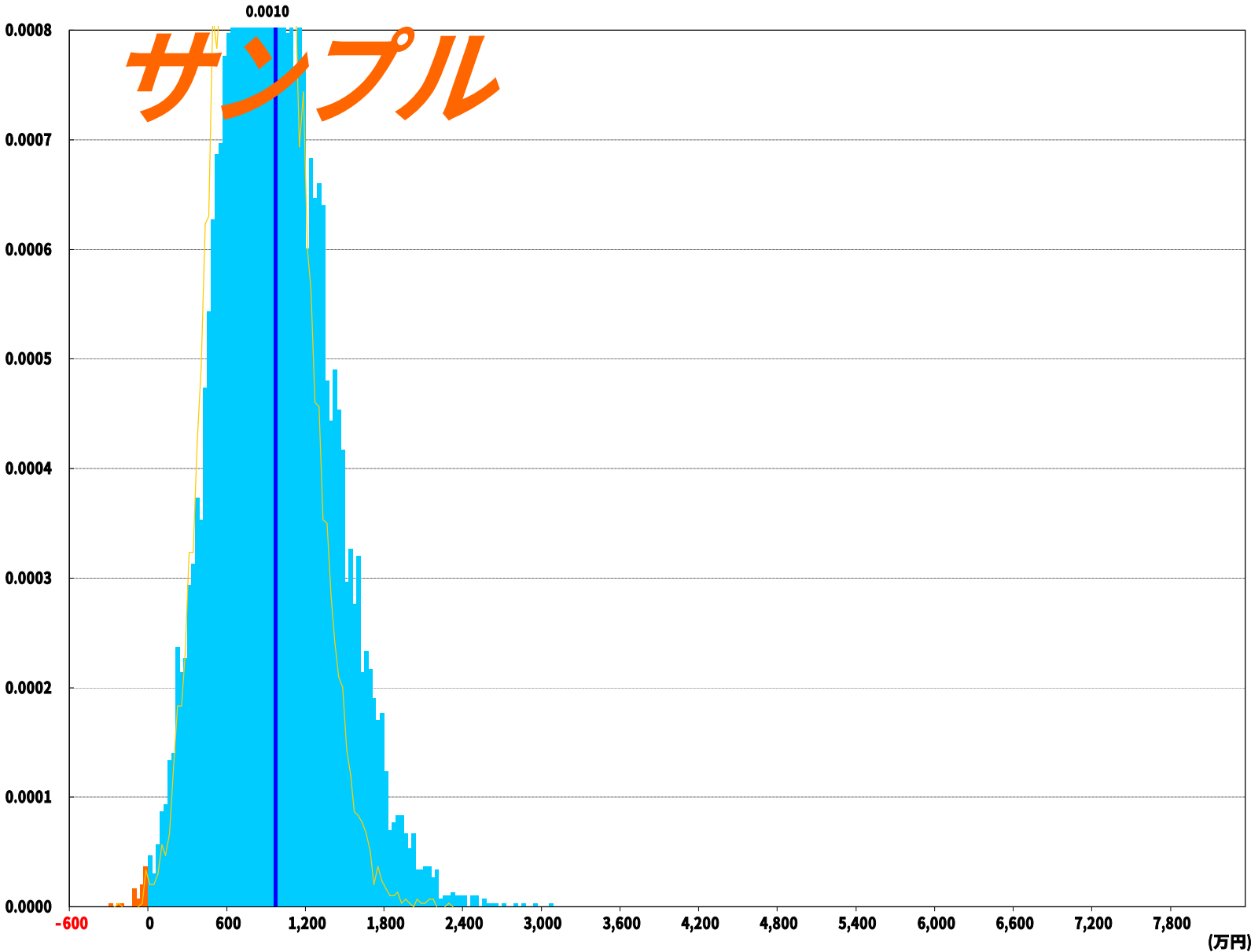


家族情報（年末時点）		
太郎様	48歳	
花子様	46歳	
一郎様	22歳	大学生
次郎様	19歳	大学生

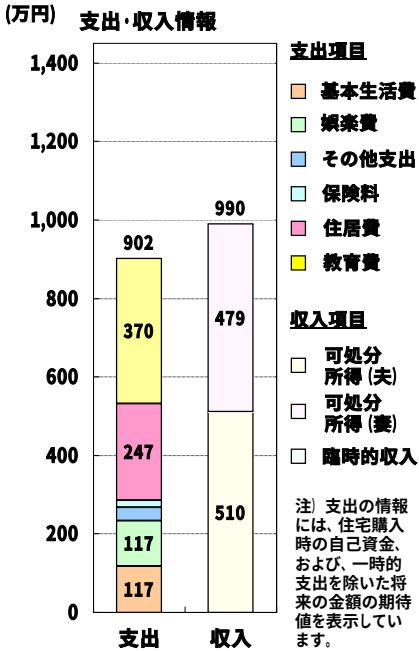
統計情報	
平均額	859万円
標準偏差	366万円
下側95%バリュアットリスク	301万円
上側95%バリュアットリスク	1,500万円

注) 横軸は2022年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-6-17 2023年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-6）



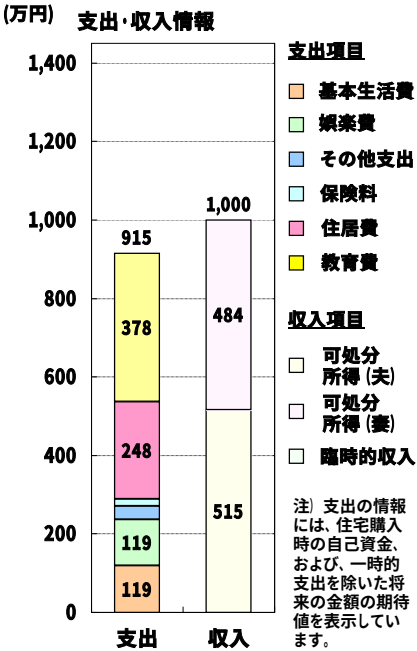
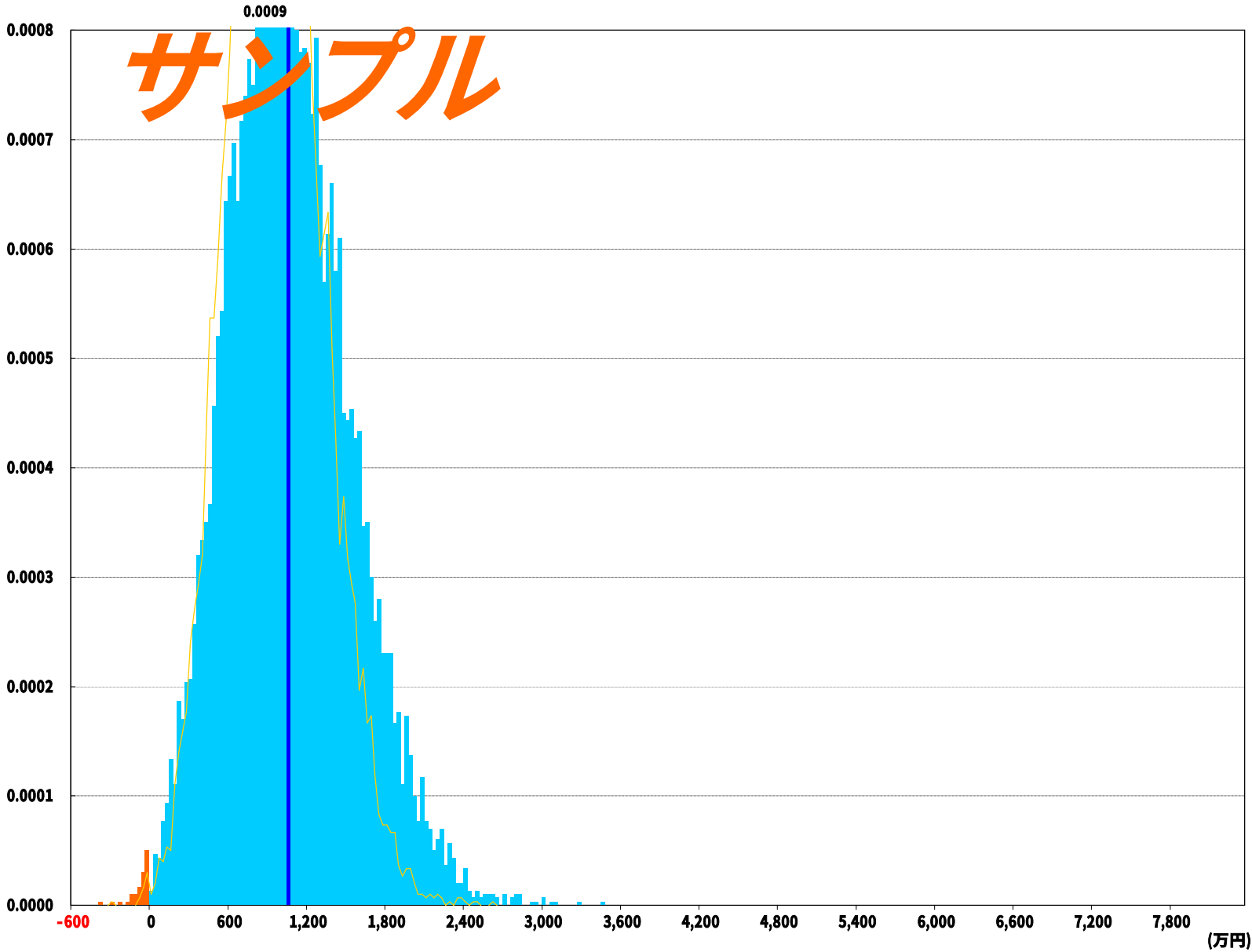
注) 横軸は2023年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	49歳	
花子様	47歳	
一郎様	23歳	
次郎様	20歳	大学生

統計情報	
平均額	963万円
標準偏差	413万円
下側95%バリュアットリスク	332万円
上側95%バリュアットリスク	1,685万円

図表7-1-6-18 2024年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-6）



家族情報（年末時点）

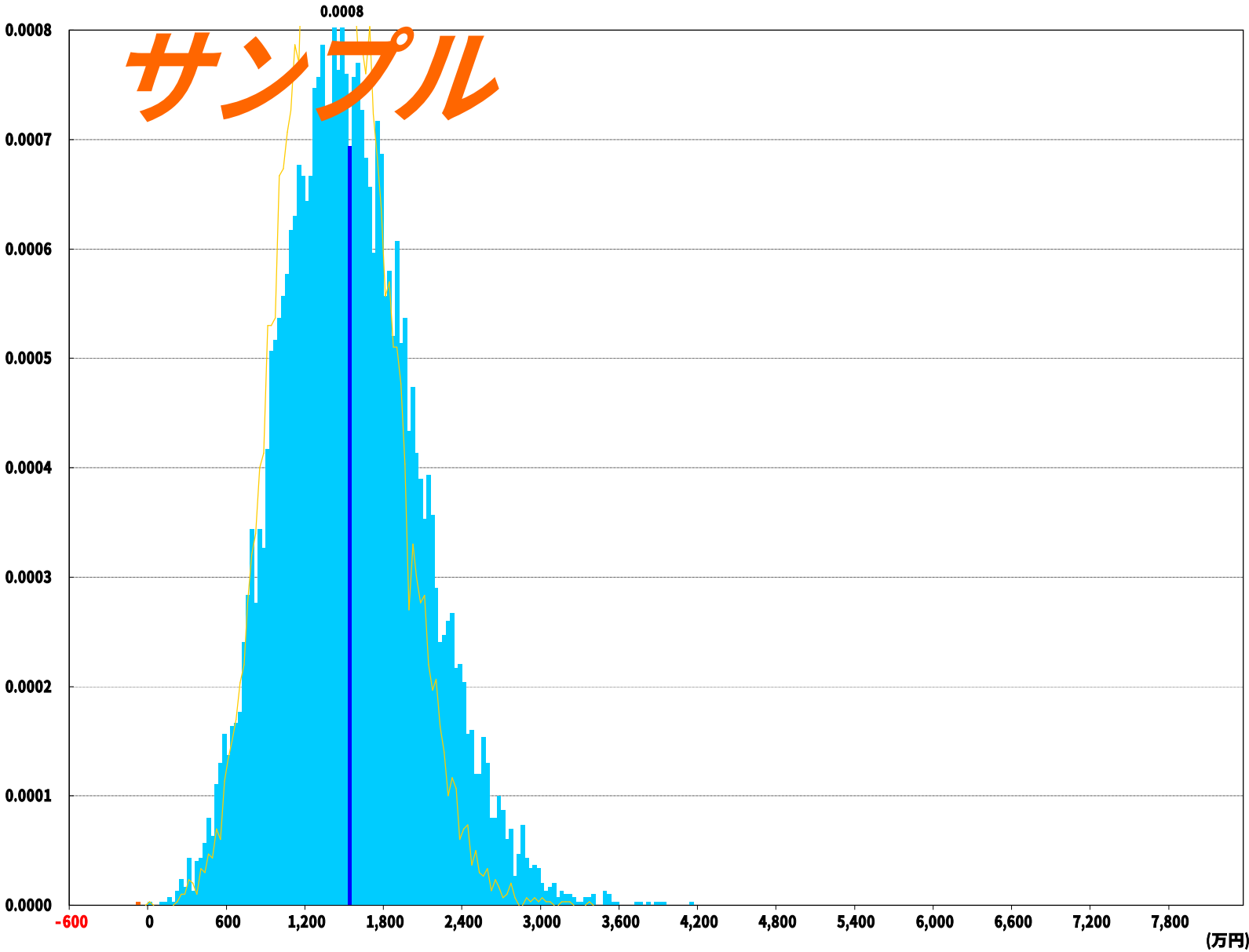
太郎様	50歳	
花子様	48歳	
一郎様	24歳	
次郎様	21歳	大学生

統計情報

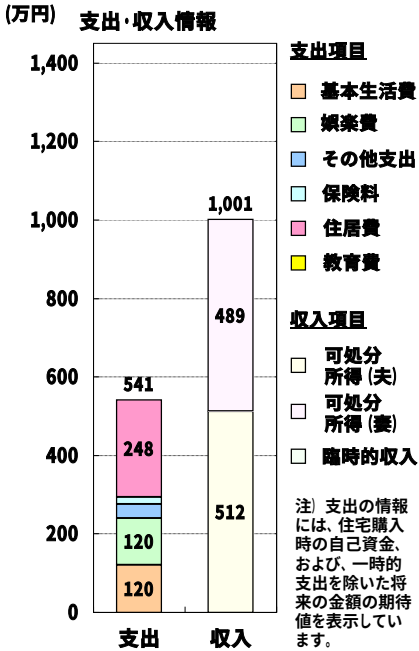
平均額	1,066万円
標準偏差	464万円
下側95%バリュアットリスク	360万円
上側95%バリュアットリスク	1,872万円

注) 横軸は2024年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-6-19 2025年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-6）



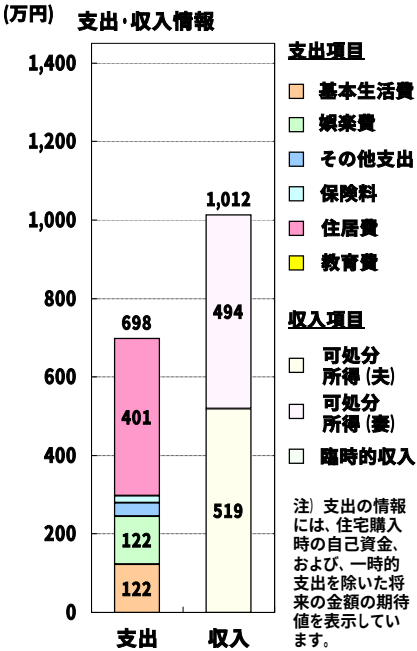
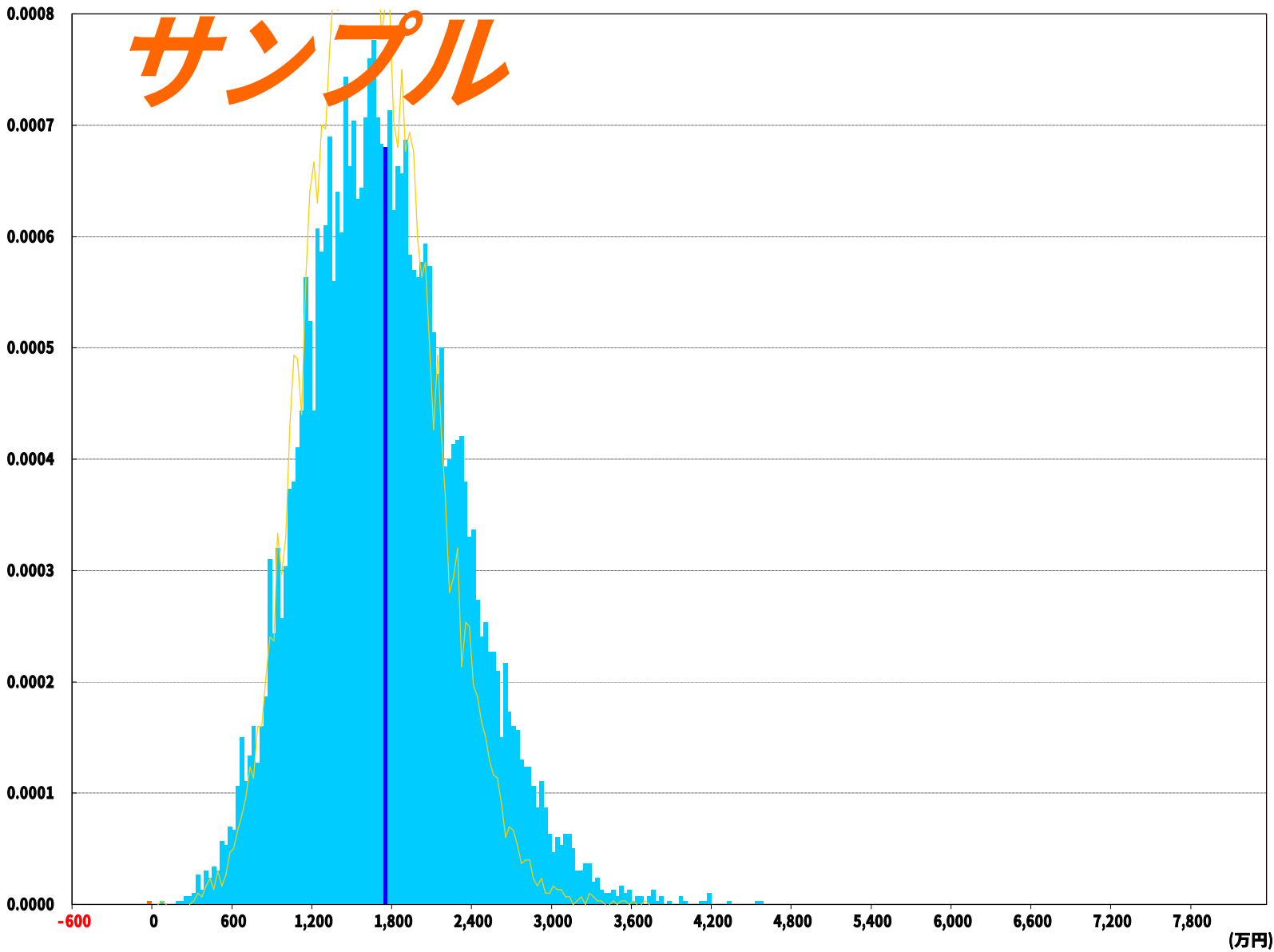
注) 横軸は2025年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	51歳	
花子様	49歳	
一郎様	25歳	
次郎様	22歳	

統計情報	
平均額	1,545万円
標準偏差	525万円
下側95%バリュアットリスク	746万円
上側95%バリュアットリスク	2,457万円

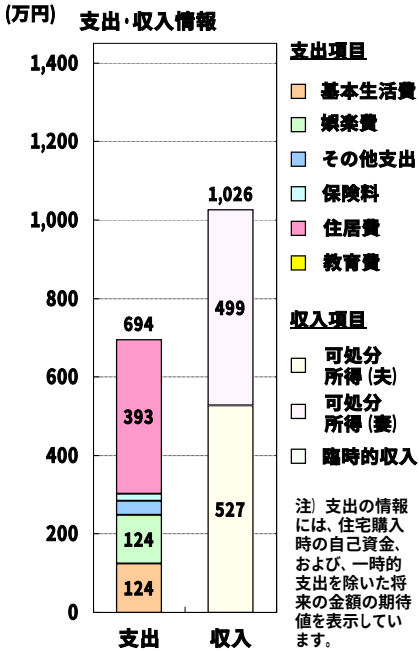
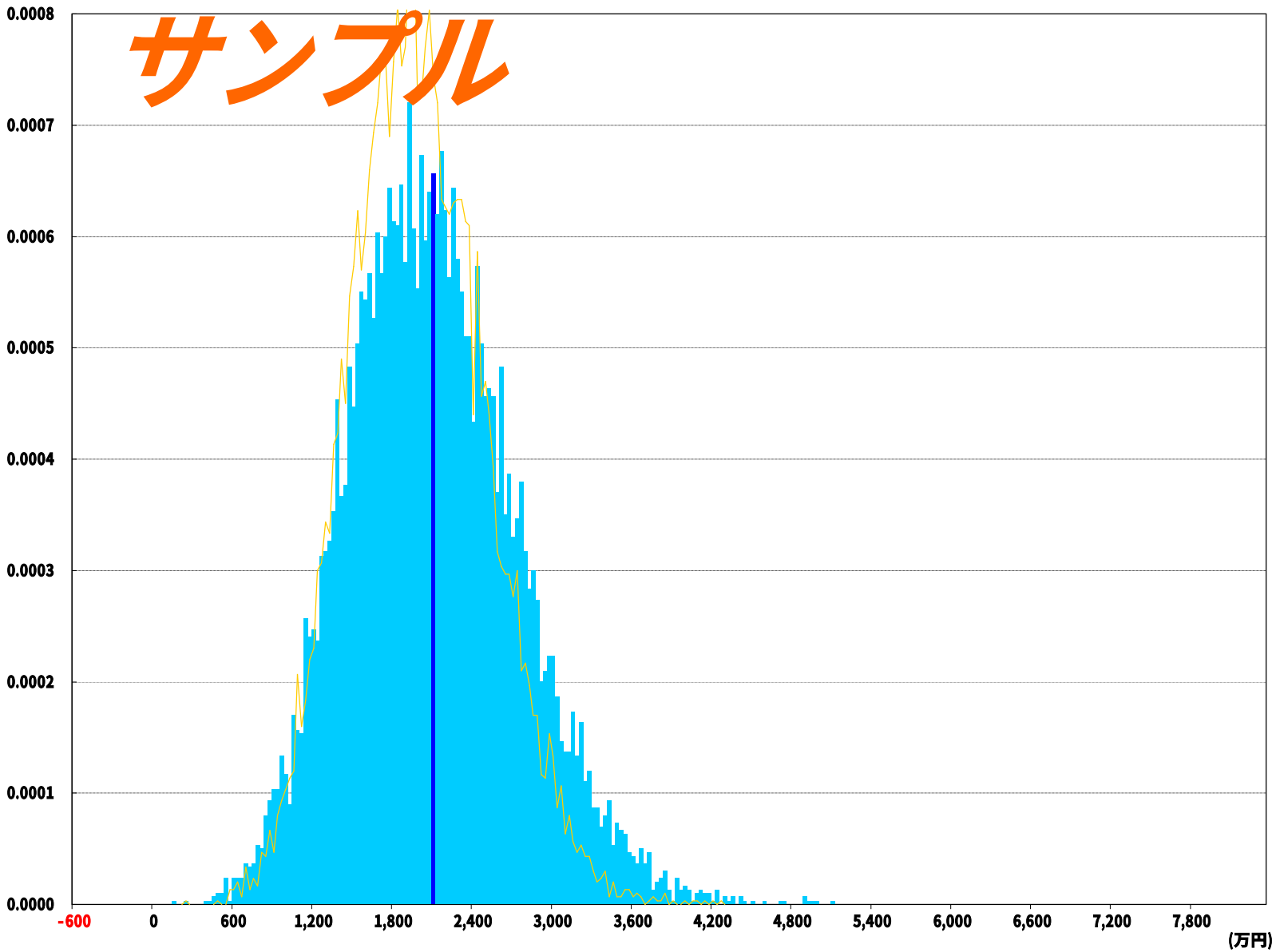
図表7-1-6-20 2026年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-6）



家族情報（年末時点）		
太郎様	52歳	
花子様	50歳	
一郎様	26歳	
次郎様	23歳	

統計情報	
平均額	1,743万円
標準偏差	568万円
下側95%バリュアットリスク	879万円
上側95%バリュアットリスク	2,733万円

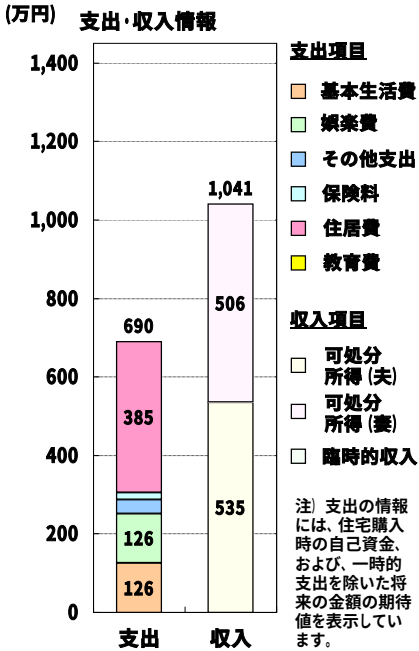
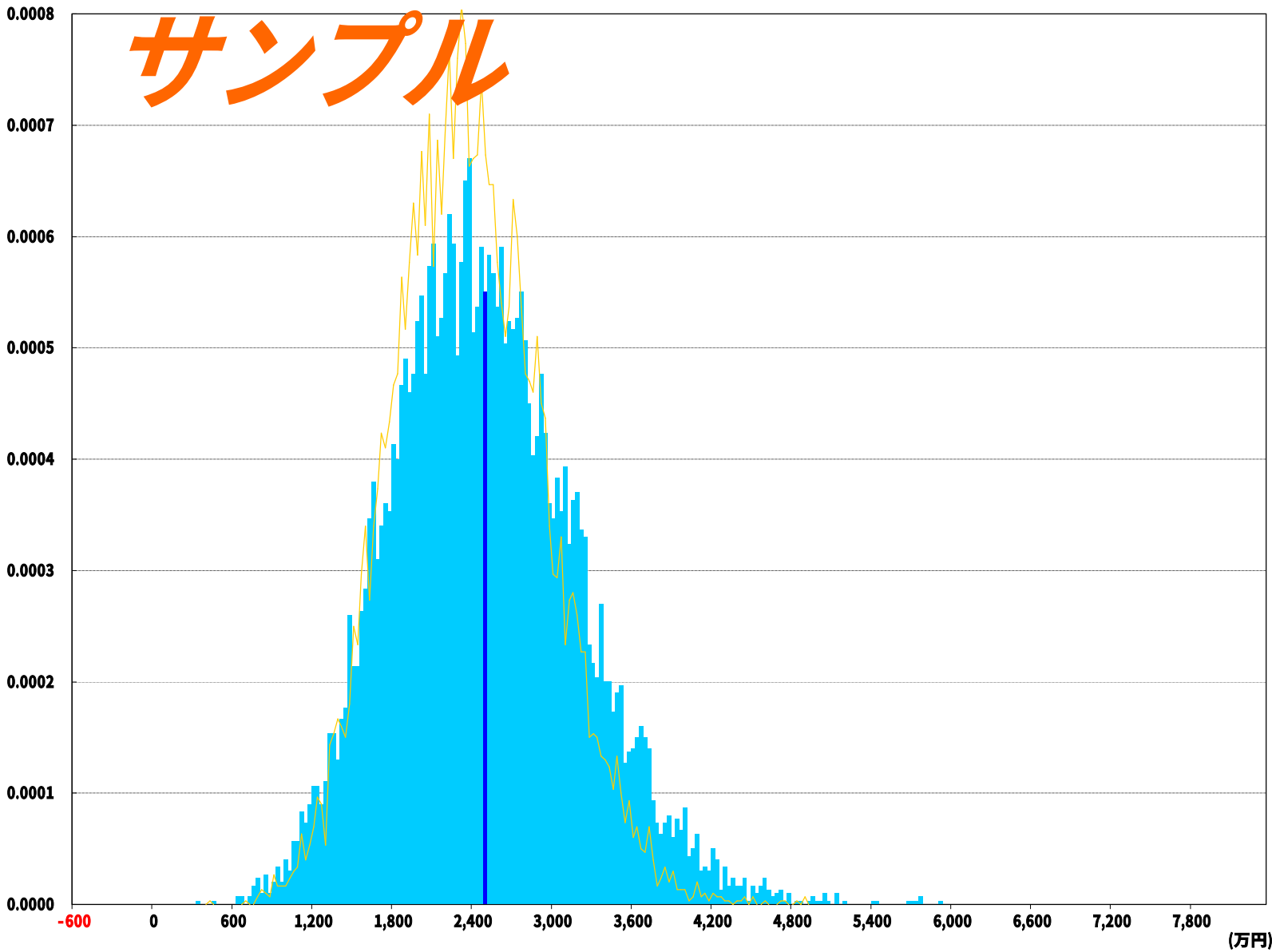
図表7-1-6-21 2027年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-6）



家族情報（年末時点）		
太郎様	53歳	
花子様	51歳	
一郎様	27歳	
次郎様	24歳	

統計情報	
平均額	2,106万円
標準偏差	627万円
下側95%バリュアットリスク	1,154万円
上側95%バリュアットリスク	3,200万円

図表7-1-6-22 2028年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-6）

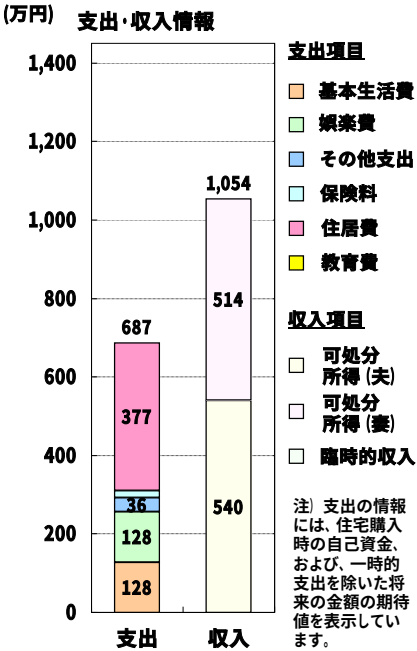
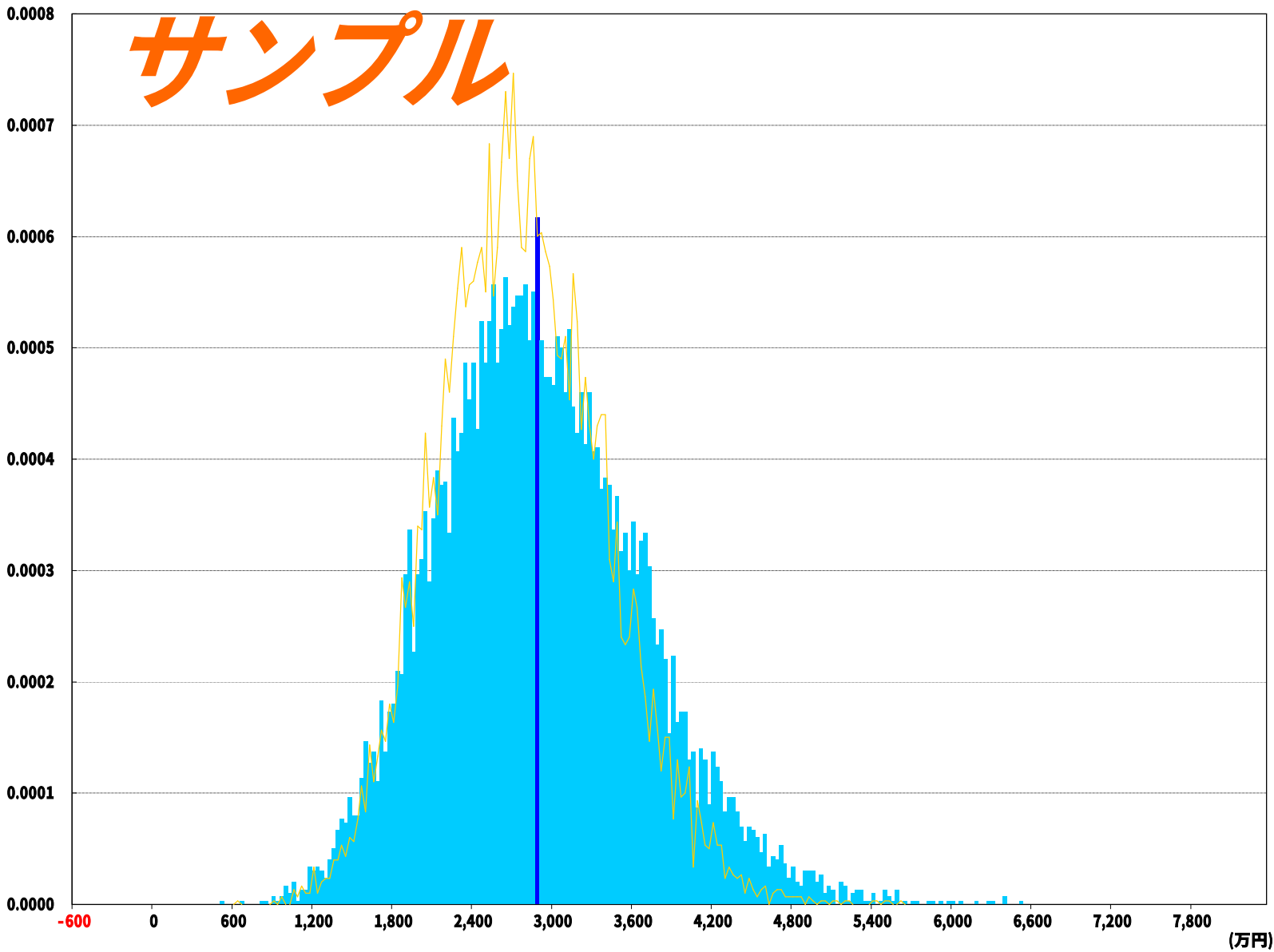


家族情報（年末時点）		
太郎様	54歳	
花子様	52歳	
一郎様	28歳	
次郎様	25歳	

統計情報	
平均額	2,494万円
標準偏差	690万円
下側95%バリュアットリスク	1,446万円
上側95%バリュアットリスク	3,687万円

注) 横軸は2028年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-6-23 2029年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-6）

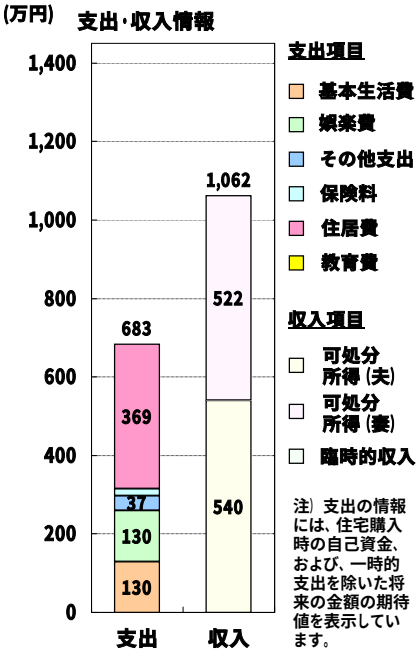
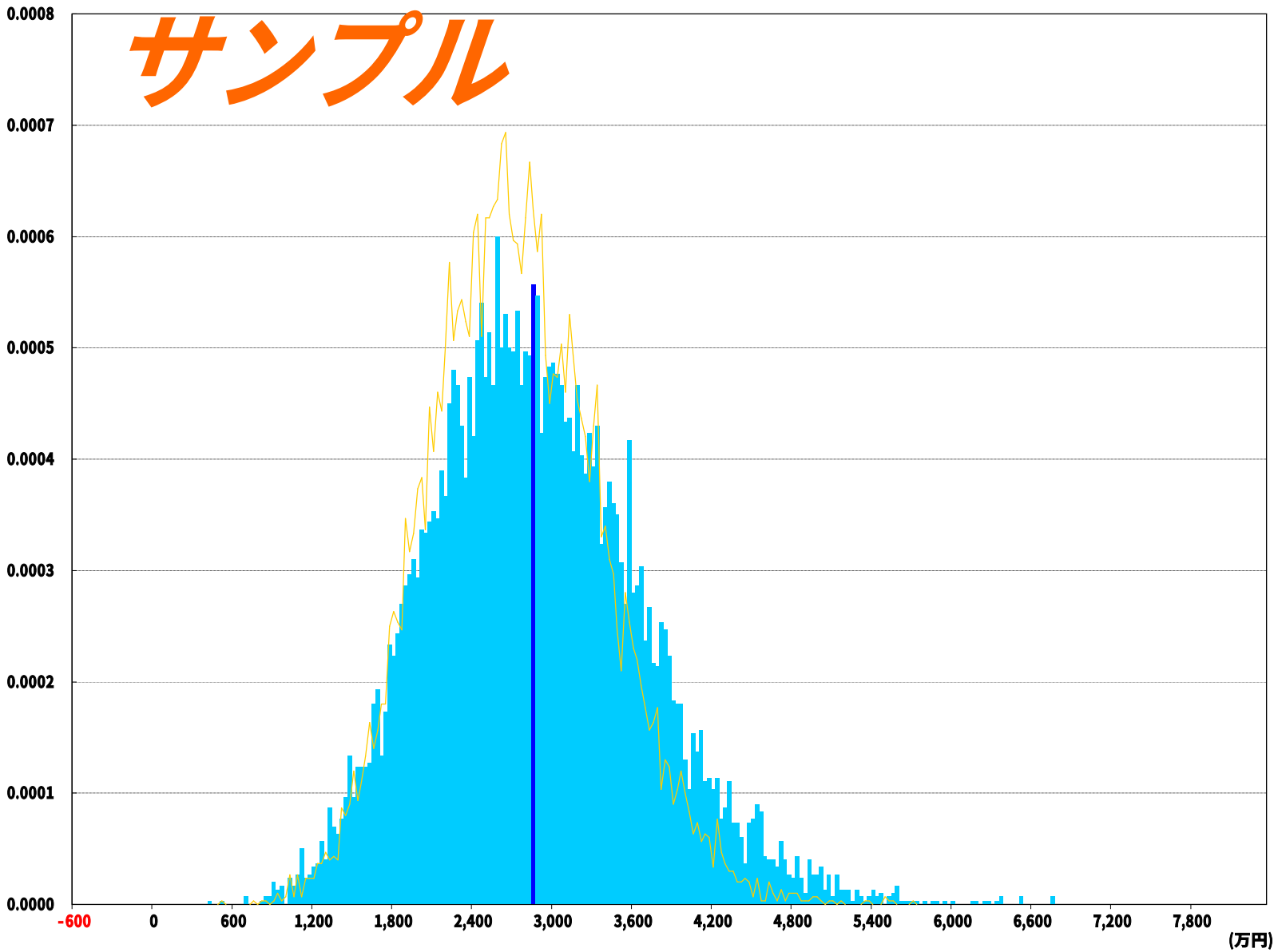


家族情報（年末時点）		
太郎様	55歳	
花子様	53歳	
一郎様	29歳	
次郎様	26歳	

統計情報	
平均額	2,910万円
標準偏差	760万円
下側95%バリュアットリスク	1,747万円
上側95%バリュアットリスク	4,235万円

注) 横軸は2029年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-6-24 2030年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-6）

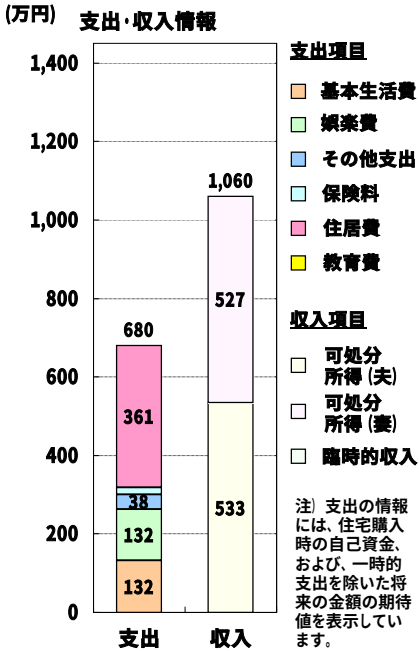
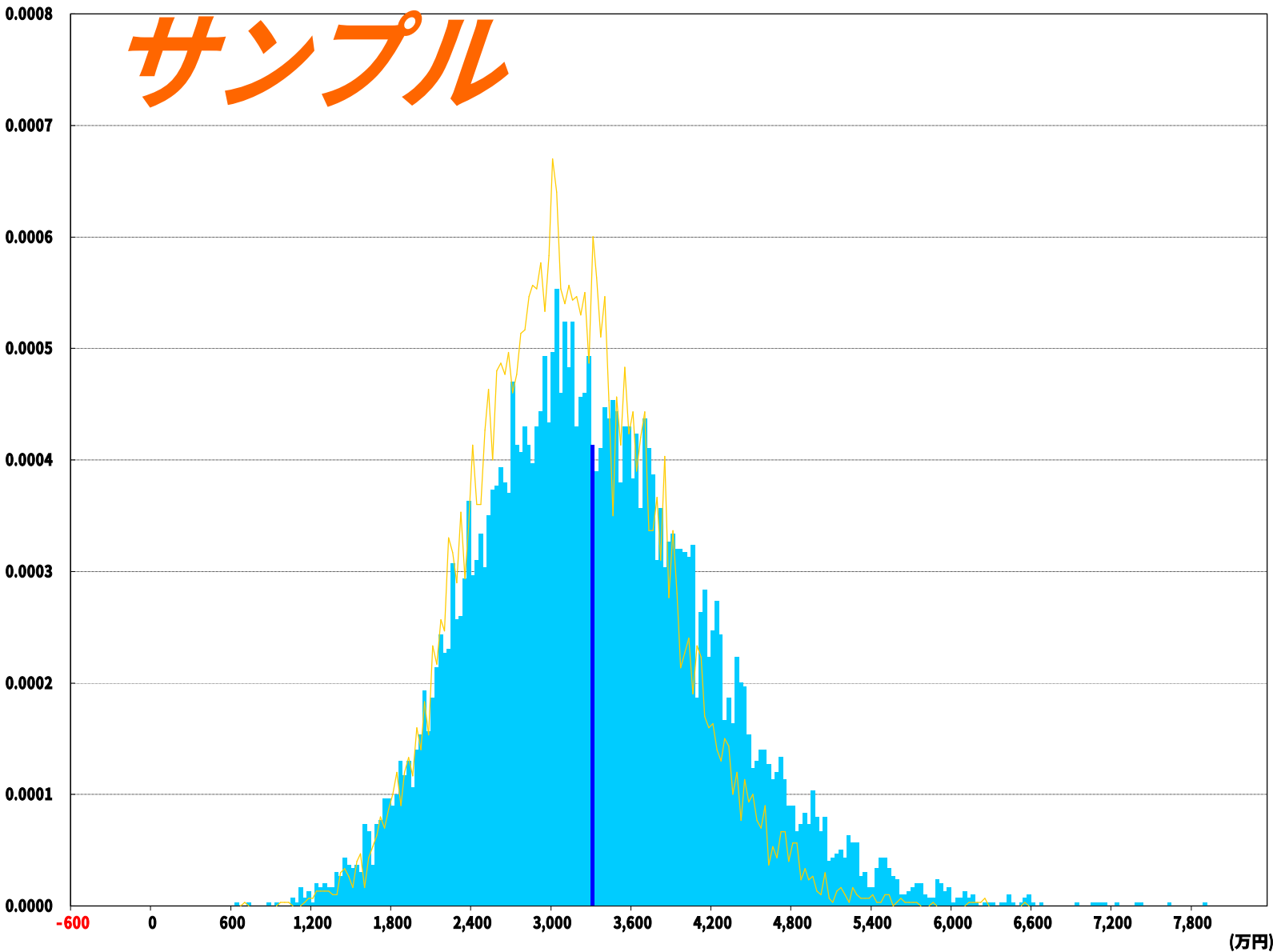


家族情報（年末時点）		
太郎様	56歳	
花子様	54歳	
一郎様	30歳	
次郎様	27歳	

統計情報	
平均額	2,878万円
標準偏差	793万円
下側95%バリュアットリスク	1,672万円
上側95%バリュアットリスク	4,249万円

注) 横軸は2030年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

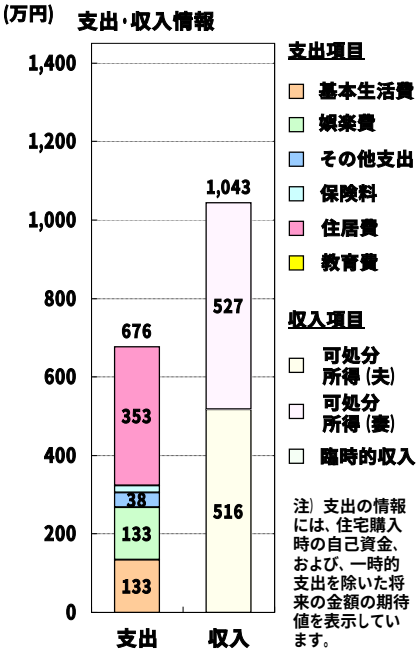
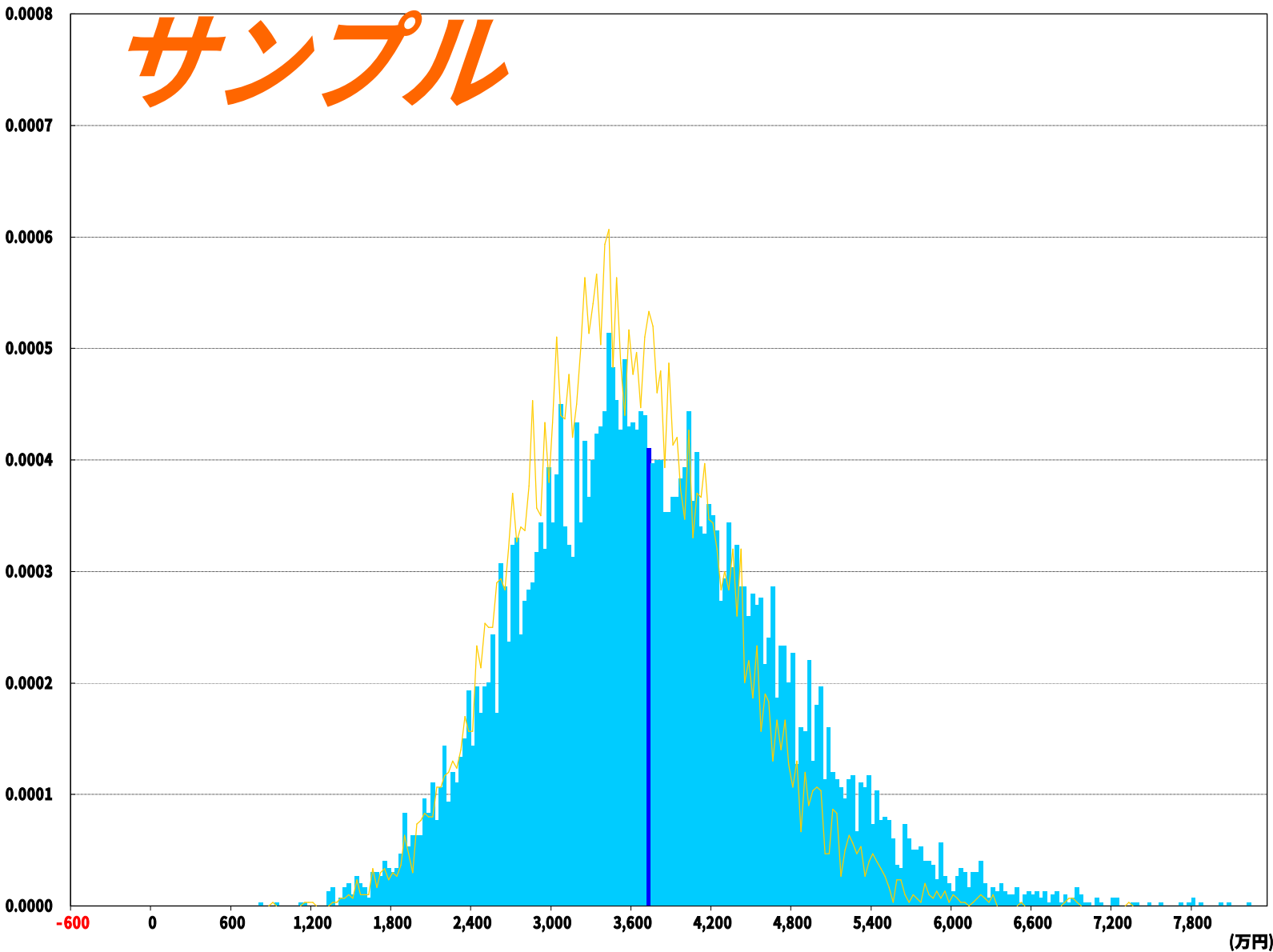
図表7-1-6-25 2031年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-6）



家族情報（年末時点）		
太郎様	57歳	
花子様	55歳	
一郎様	31歳	
次郎様	28歳	

統計情報	
平均額	3,312万円
標準偏差	871万円
下側95%バリュアットリスク	1,998万円
上側95%バリュアットリスク	4,823万円

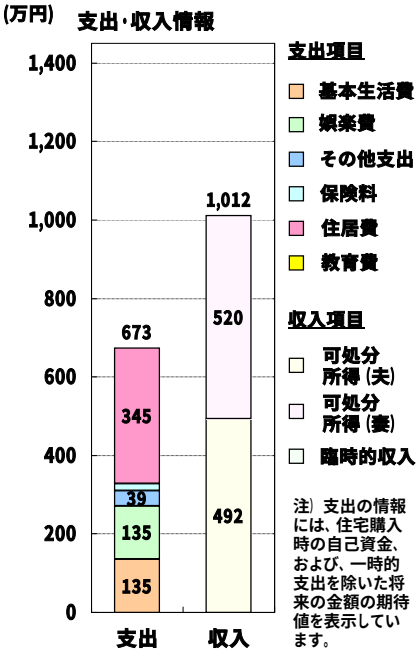
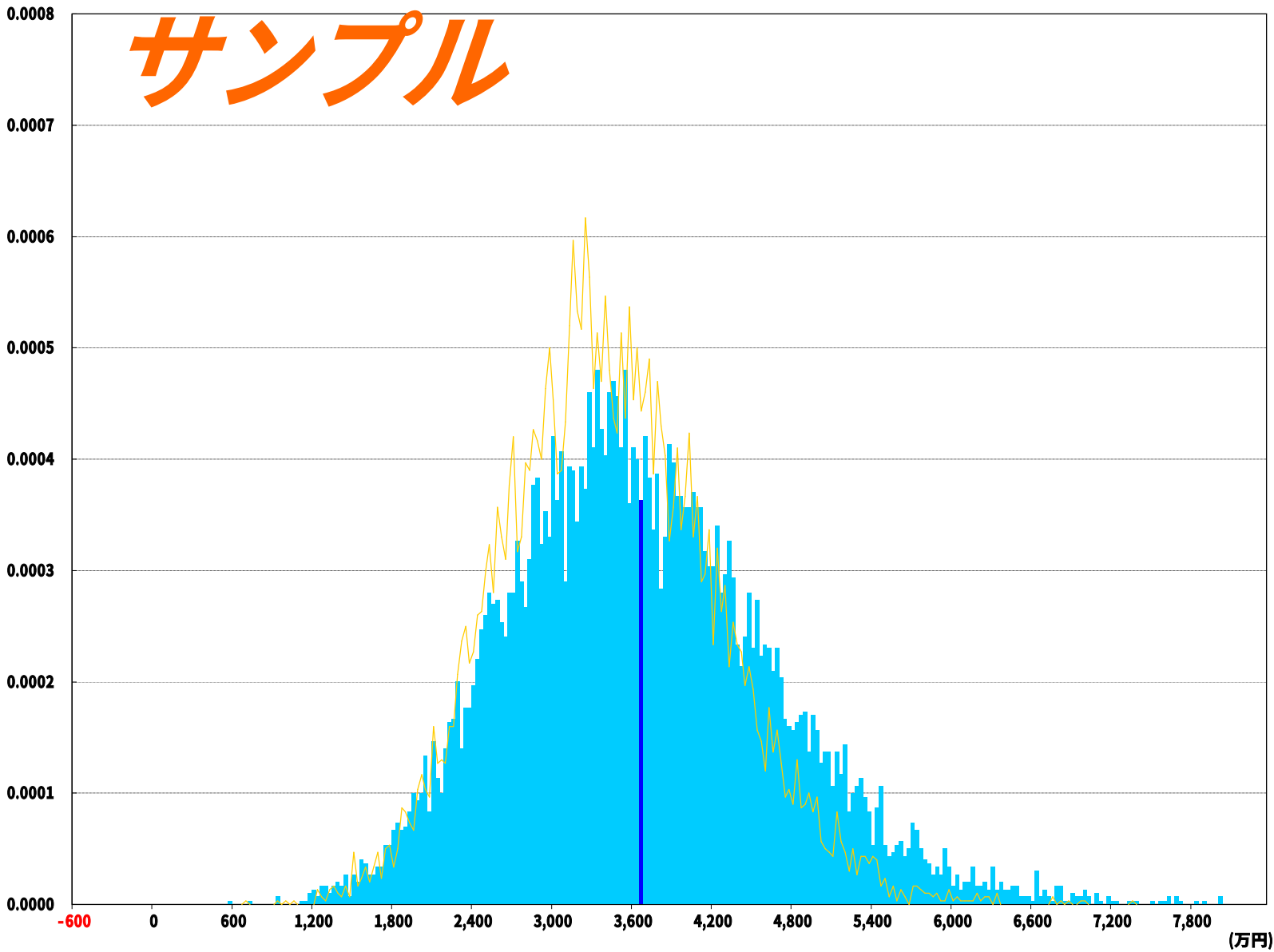
図表7-1-6-26 2032年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-6）



家族情報（年末時点）		
太郎様	58歳	
花子様	56歳	
一郎様	32歳	
次郎様	29歳	

統計情報	
平均額	3,742万円
標準偏差	953万円
下側95%バリュアットリスク	2,300万円
上側95%バリュアットリスク	5,393万円

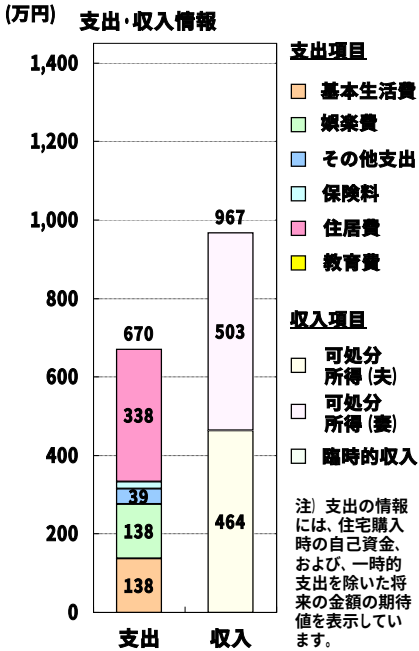
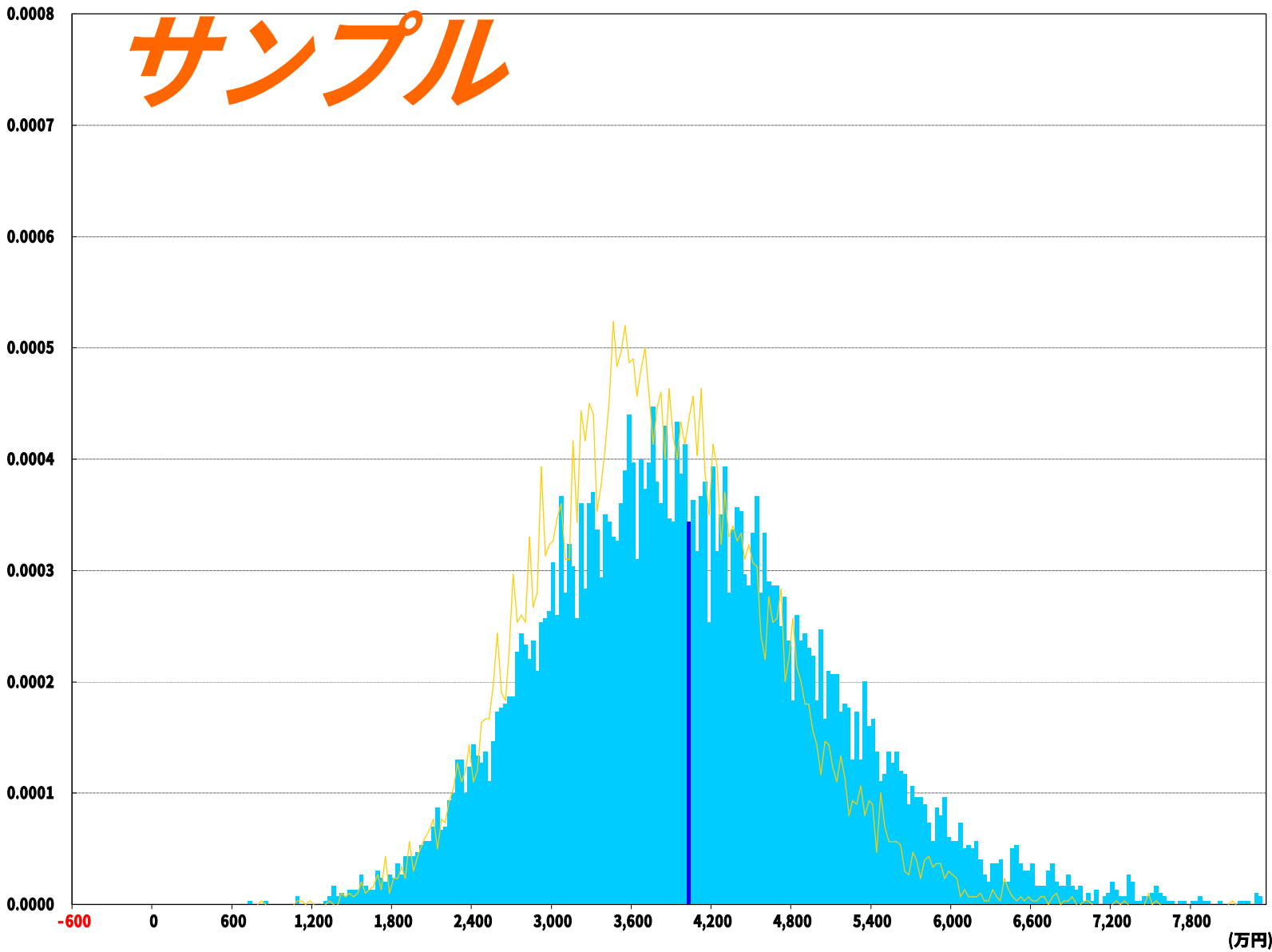
図表7-1-6-27 2033年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-6）



家族情報（年末時点）		
太郎様	59歳	
花子様	57歳	
一郎様	33歳	
次郎様	30歳	

統計情報	
平均額	3,665万円
標準偏差	994万円
下側95%バリュアットリスク	2,162万円
上側95%バリュアットリスク	5,378万円

図表7-1-6-28 2034年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-6）

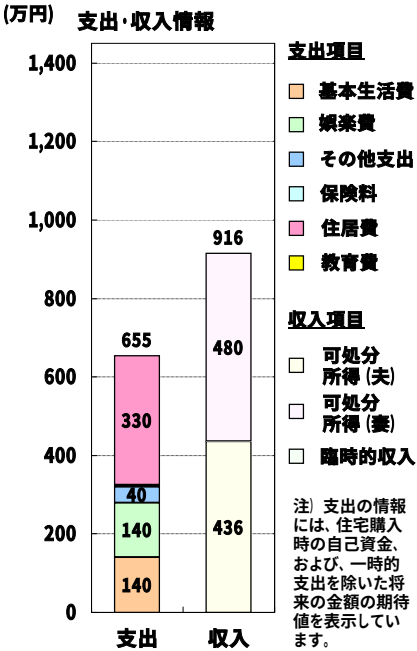
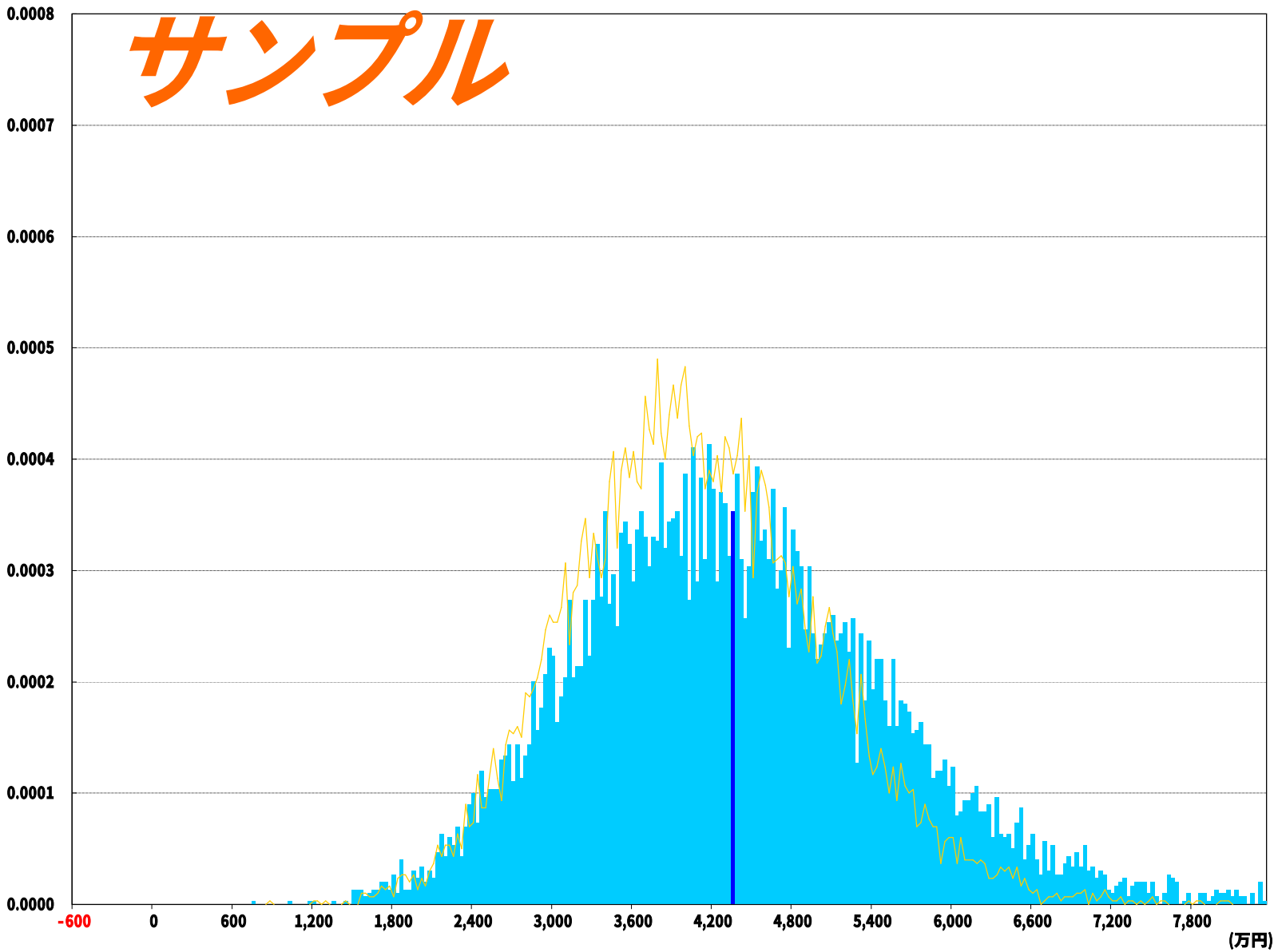


家族情報 (年末時点)		
太郎様	60歳	
花子様	58歳	
一郎様	34歳	
次郎様	31歳	

統計情報	
平均額	4,033万円
標準偏差	1,079万円
下側95%バリュアットリスク	2,398万円
上側95%バリュアットリスク	5,904万円

注) 横軸は2034年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

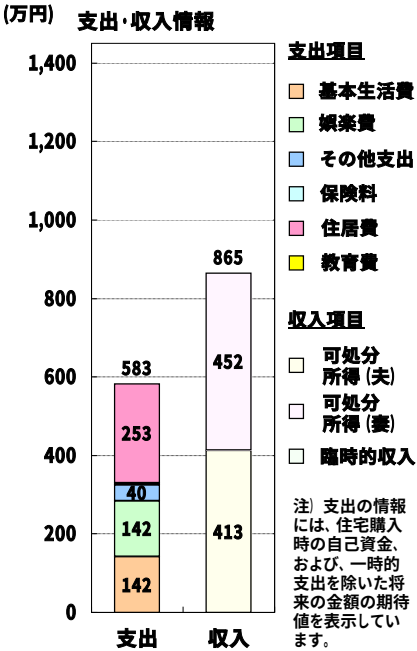
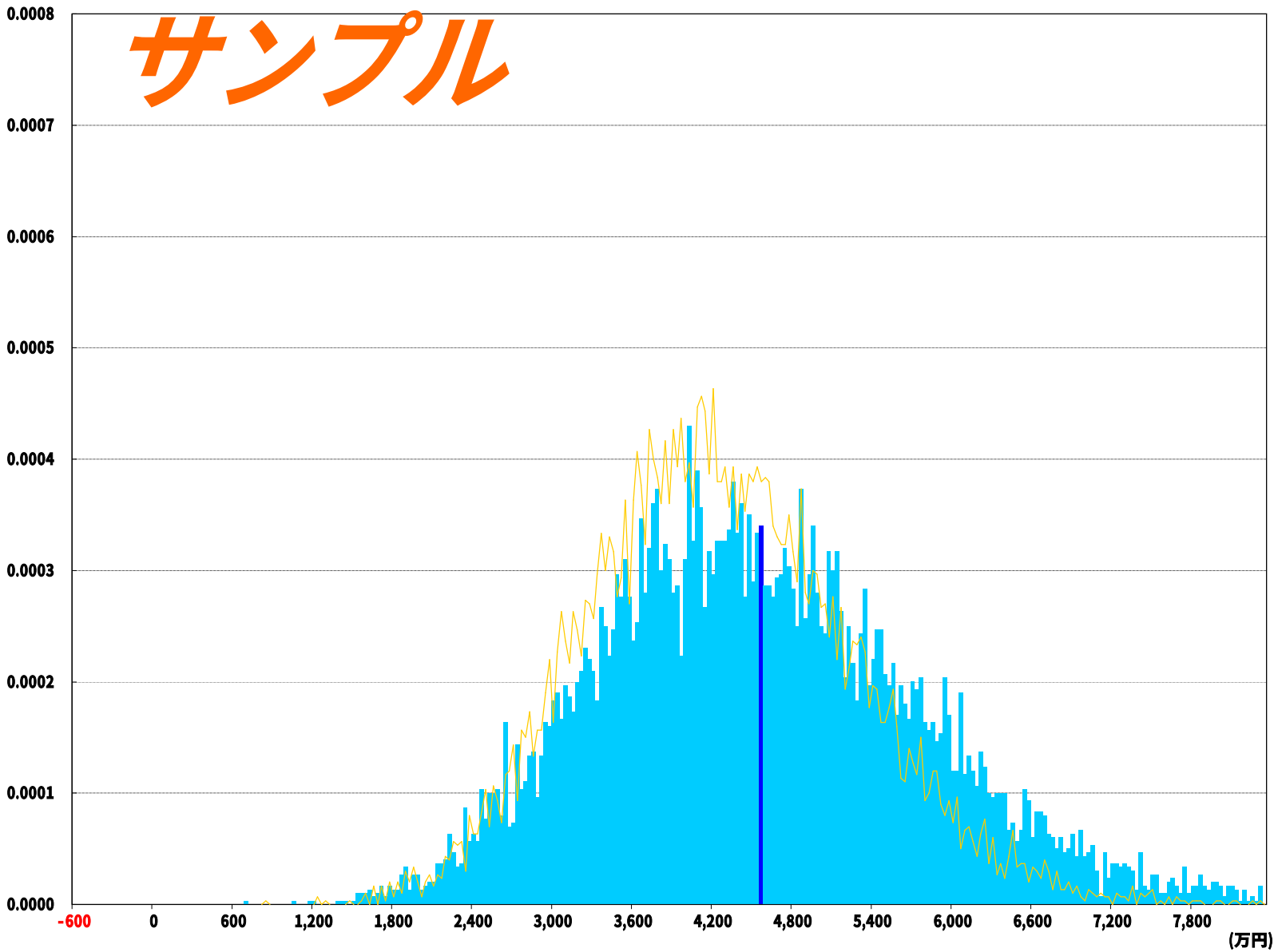
図表7-1-6-29 2035年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-6）



家族情報（年末時点）		
太郎様	61歳	
花子様	59歳	
一郎様	35歳	
次郎様	32歳	

統計情報	
平均額	4,368万円
標準偏差	1,164万円
下側95%バリュアットリスク	2,612万円
上側95%バリュアットリスク	6,387万円

図表7-1-6-30 2036年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-6)



家族情報 (年末時点)

太郎様	62歳	
花子様	60歳	
一郎様	36歳	
次郎様	33歳	

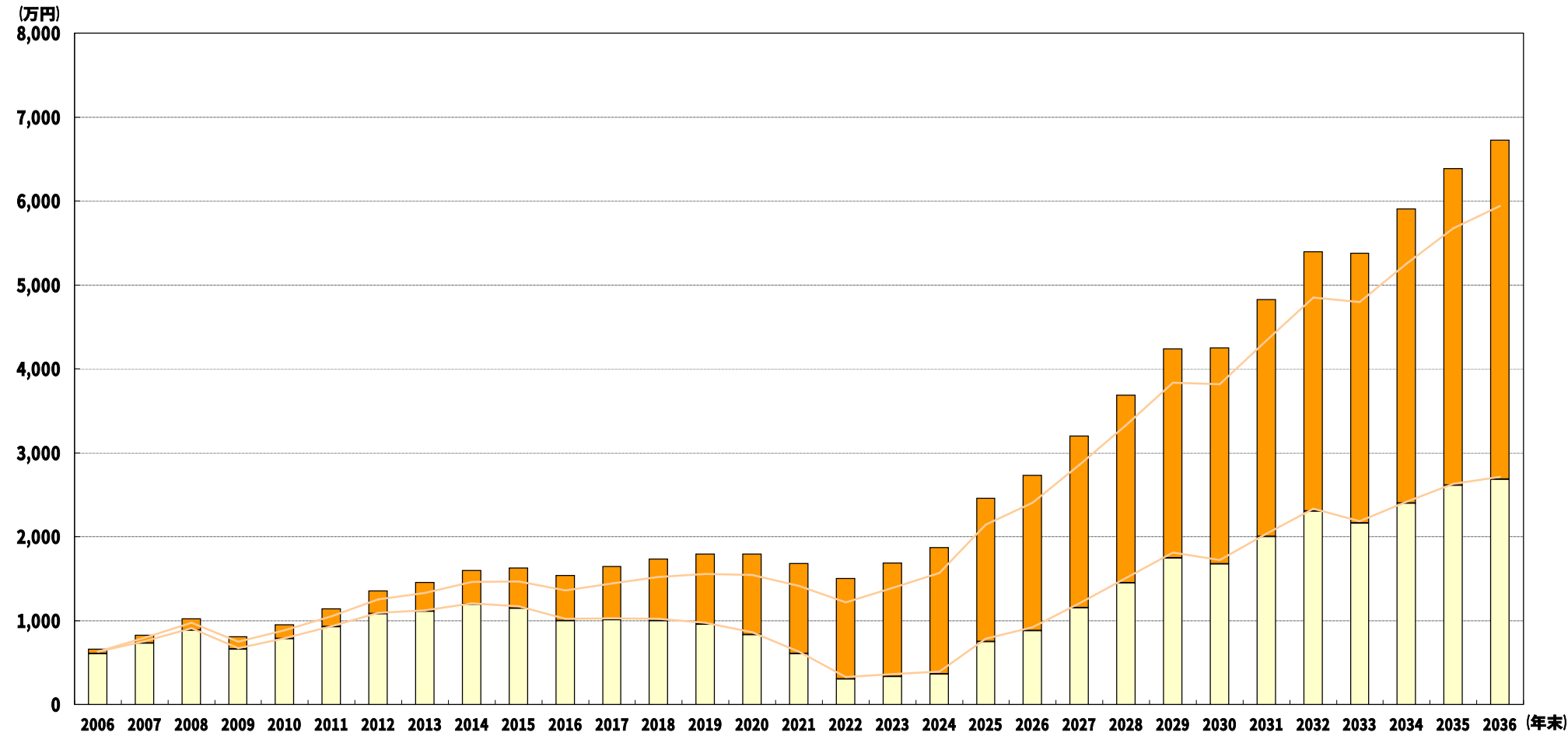
統計情報

平均額	4,567万円
標準偏差	1,242万円
下側95%バリュアットリスク	2,684万円
上側95%バリュアットリスク	6,723万円

注) 横軸は2036年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表8-1-6 90%確率での資金残高範囲の推移 (シナリオ1-6)

年		2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036
経過年数		現在	1年後	2年後	3年後	4年後	5年後	6年後	7年後	8年後	9年後	10年後	11年後	12年後	13年後	14年後	15年後	16年後	17年後	18年後	19年後	20年後	21年後	22年後	23年後	24年後	25年後	26年後	27年後	28年後	29年後	30年後
下側95%VaR	500	603	730	884	657	782	955	1,109	1,109	1,190	1,147	997	1,007	998	955	833	606	301	332	360	746	879	1,154	1,446	1,747	1,672	1,998	2,300	2,162	2,398	2,612	2,684
平均値	500	633	776	950	726	860	1,023	1,207	1,269	1,381	1,369	1,249	1,300	1,340	1,342	1,280	1,105	859	963	1,066	1,545	1,743	2,106	2,494	2,910	2,878	3,312	3,742	3,665	4,033	4,368	4,567
上側95%VaR	500	659	825	1,019	806	952	1,137	1,352	1,452	1,598	1,625	1,537	1,641	1,733	1,792	1,793	1,679	1,500	1,685	1,872	2,457	2,733	3,200	3,687	4,235	4,249	4,823	5,393	5,378	5,904	6,387	6,723



注) 横軸が年、縦軸が資金残高を表しています。将来の資金残高が90%の確率でオレンジ色の棒グラフの範囲の金額をとると推定されることを表しています。
オレンジ色の2本の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの90%確率での資金残高範囲の推移を比較のために表示したものです。

サンプル

シナリオ1-7 スキニングデータ

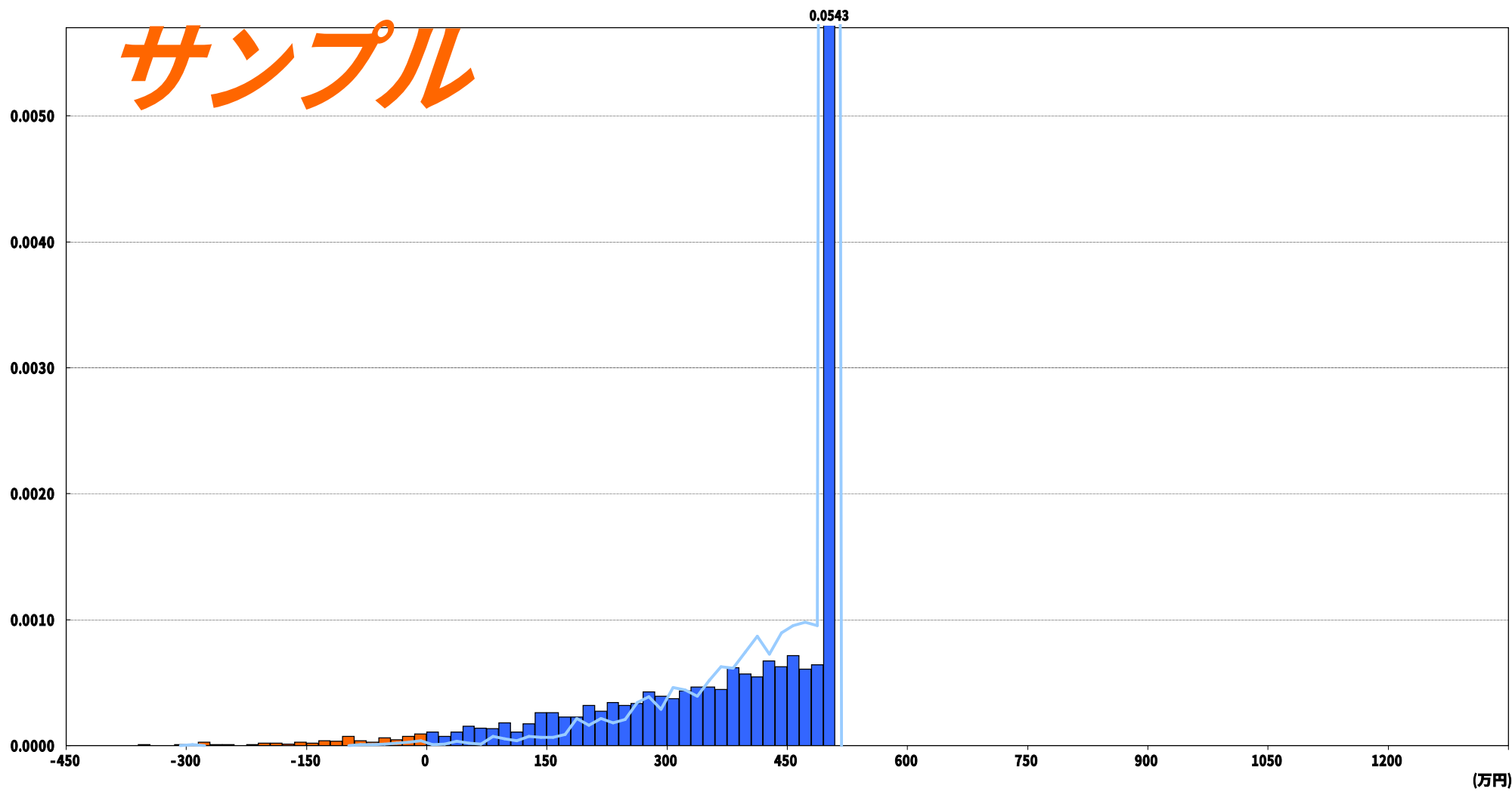
太郎様の給与カーブ	日本型
花子様の給与カーブ	日本型
無担保ローンの条件	使用しない
太郎様の給与収入	景気の影響の受けやすさは平均的
花子様の給与収入	景気の影響の受けやすさは平均的

期待超過リターン	3.5%
リスク資産ボラティリティ	25.0%

投資比率	年初資金残高の20%の金額
追加条件	年初の資金残高、または、年初の資金残高にその年に予定される収支を加えた金額が200万円に満たない場合は、その年の投資を行わない。また、投資を行う場合、年初の資金残高から200万円を引いた差額と左記の投資比率で計算した金額のうち小さいほうの金額で投資を行う。

注1) スキニングデータは、グラフ間の比較のしやすさや重要な部分を見やすくする等の目的で、グラフ縦軸の上方の一部を表示していない場合があります。
この場合、縦軸の最大値をグラフの外側に数字で表示しています。

図表5-1-7 資金残高最小額の分布、および、破綻確率（シナリオ1-7）



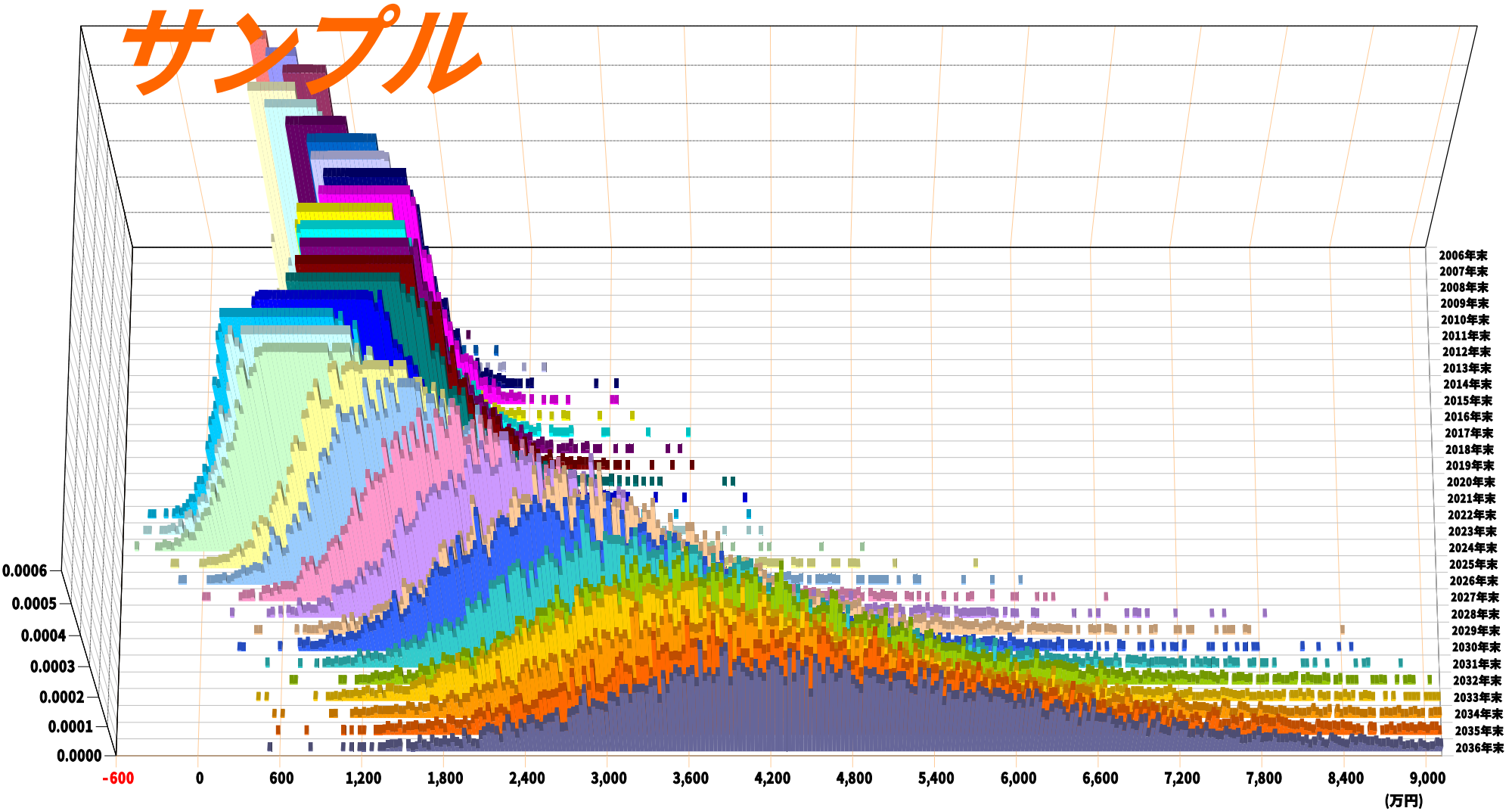
将来の支出を予定通り行えなくなる可能性（破綻確率）は1.0%未満です。

平均額	463万円
標準偏差	104万円

下側95%バリュアットリスク	221万円
上側95%バリュアットリスク	509万円

注) 横軸は将来に渡っての資金残高の最小額、縦軸はその資金残高の最小額が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、棒グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。
資金残高の最小額がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色で表示しています。この部分の面積が破綻確率となります。
水色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高最小額の分布を比較のために表示したものです。

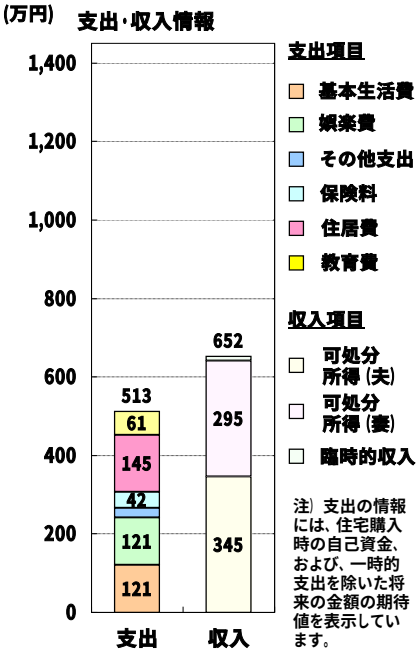
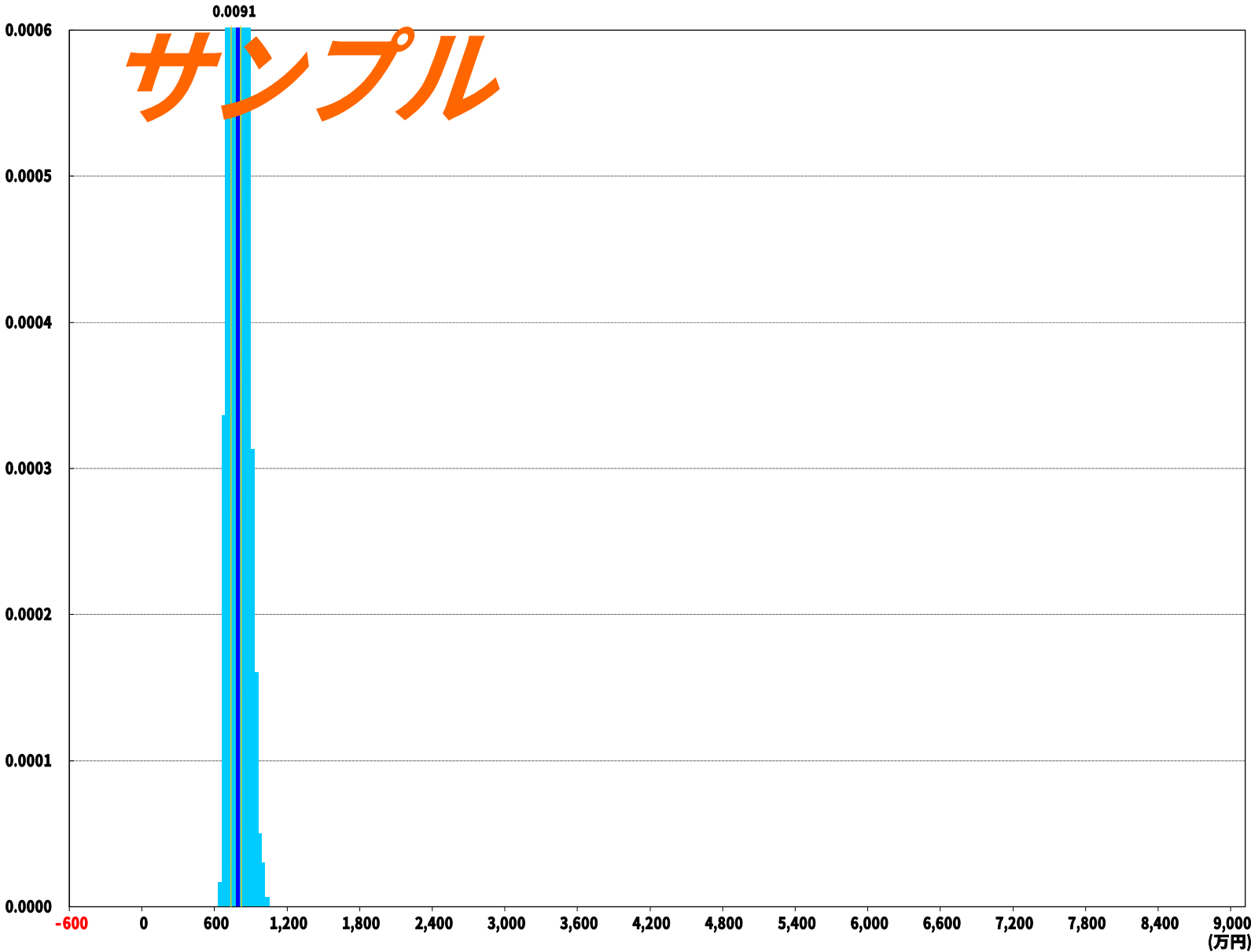
図表6-1-7 資金残高分布の推移 (シナリオ1-7)



シナリオID	太郎様の給与カーブ	花子様の給与カーブ	無担保ローンの条件	資金残高最小額95%ハ'リュ-アットリスク	破綻確率
1-7	日本型	日本型	使用しない	221万円	1.0%未満

注) 横軸が資金残高、縦軸がその資金残高が発生する確率、奥行軸が年を表しています。将来の資金残高分布の変化をダイナミックに表示することを目的としたグラフであるため、数字や形状が分かりにくい部分があります。詳細については次ページ以降の各年ごとの資金残高の分布をご参照下さい。

図表7-1-7-1 2007年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-7）

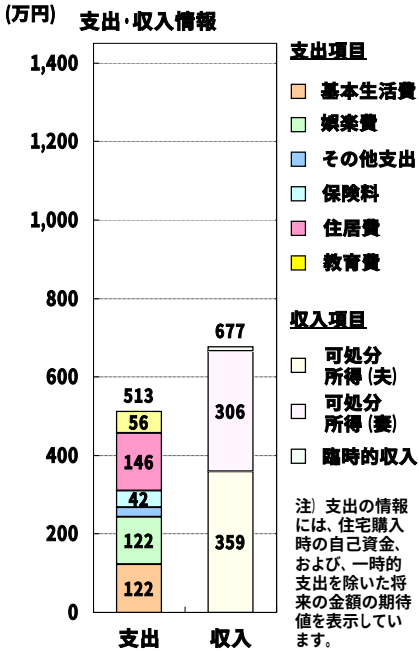
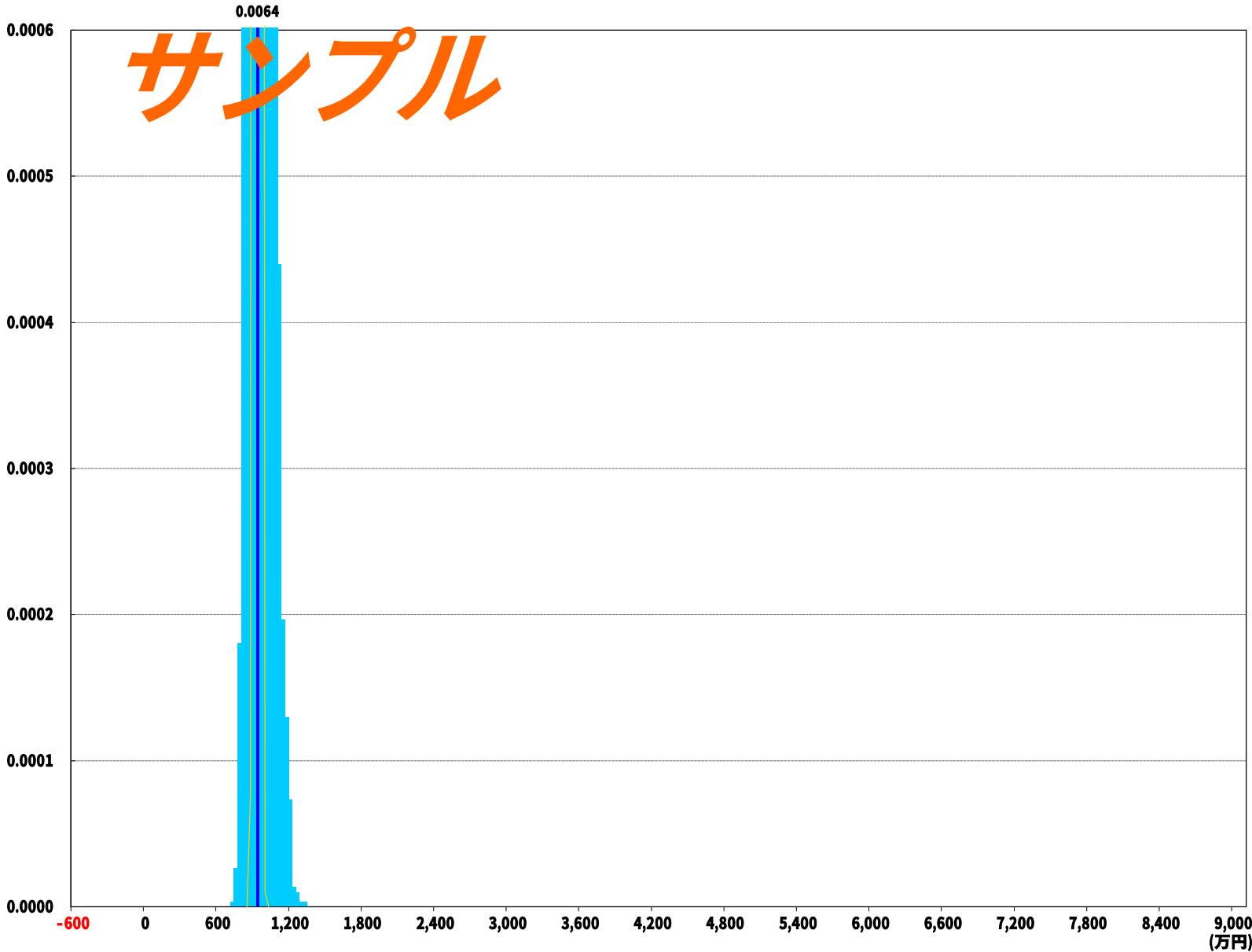


家族情報（年末時点）		
太郎様	33歳	
花子様	31歳	
一郎様	7歳	小学生
次郎様	4歳	幼稚園生

統計情報	
平均額	780万円
標準偏差	46万円
下側95%バリュアットリスク	708万円
上側95%バリュアットリスク	862万円

注) 横軸は2007年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-7-2 2008年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-7）

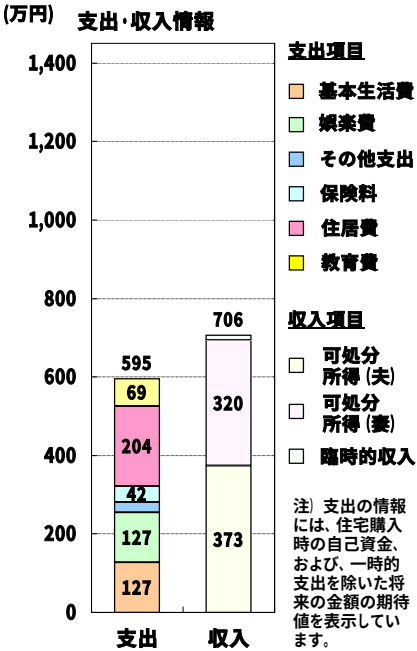
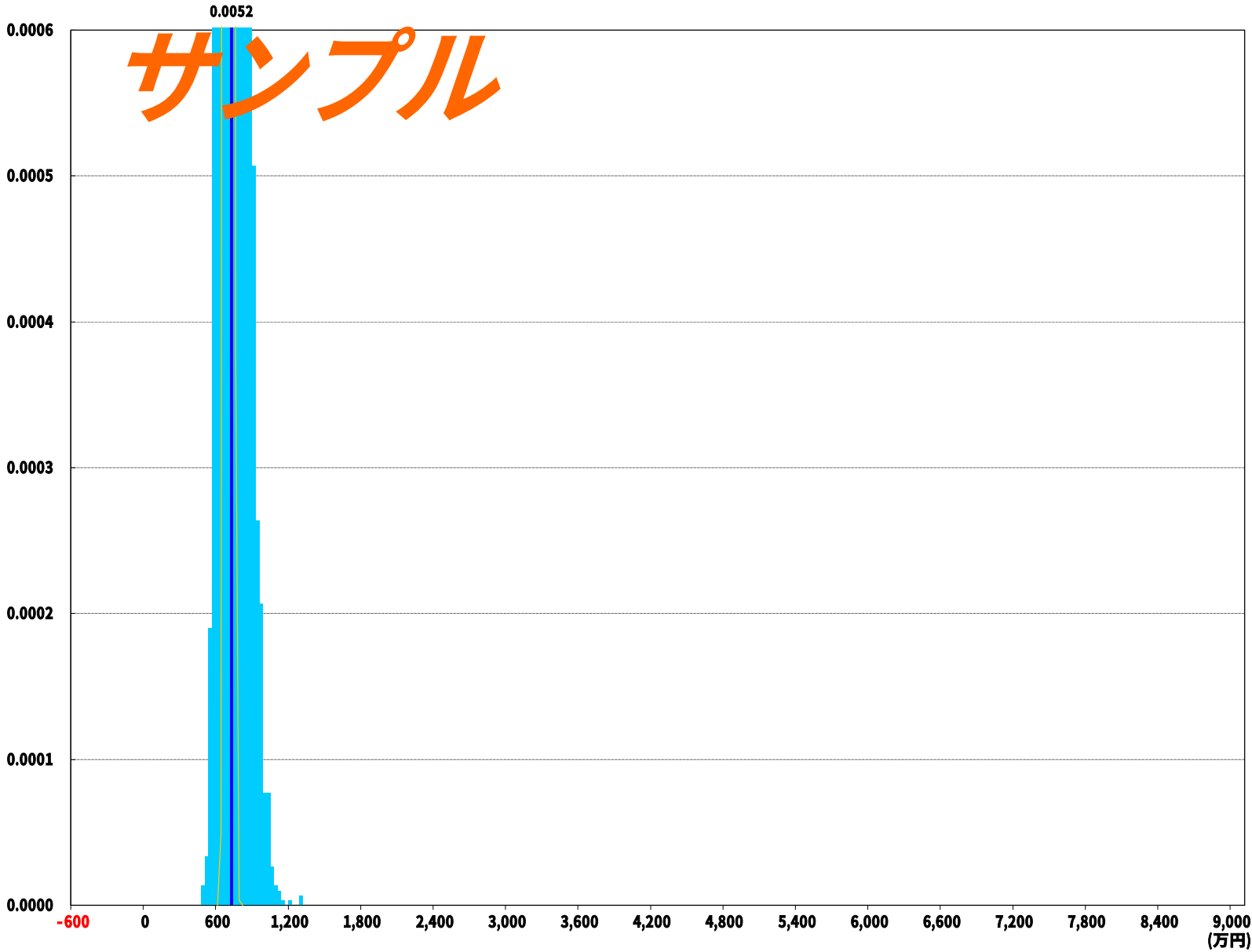


家族情報（年末時点）		
太郎様	34歳	
花子様	32歳	
一郎様	8歳	小学生
次郎様	5歳	幼稚園生

統計情報	
平均額	956万円
標準偏差	68万円
下側95%バリュアットリスク	852万円
上側95%バリュアットリスク	1,078万円

注) 横軸は2008年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-7-3 2009年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-7）



家族情報（年末時点）

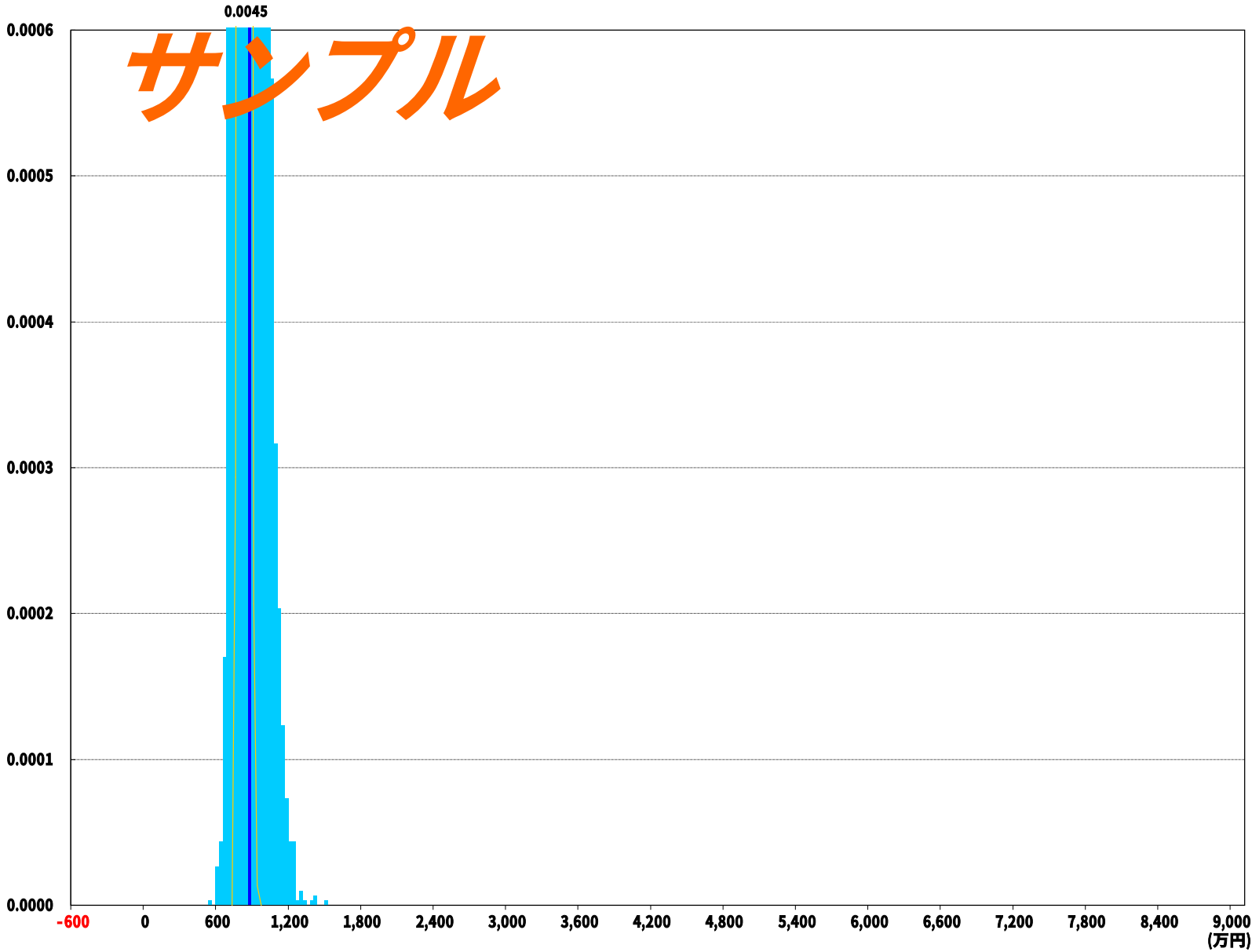
太郎様	35歳	
花子様	33歳	
一郎様	9歳	小学生
次郎様	6歳	小学生

統計情報

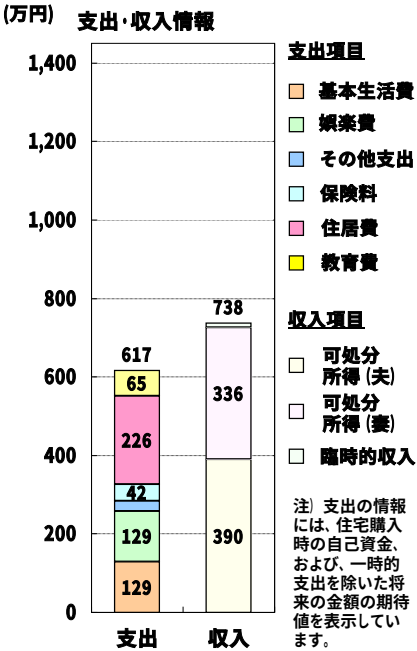
平均額	736万円
標準偏差	83万円
下側95%バリュアットリスク	613万円
上側95%バリュアットリスク	885万円

注) 横軸は2009年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-7-4 2010年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-7）



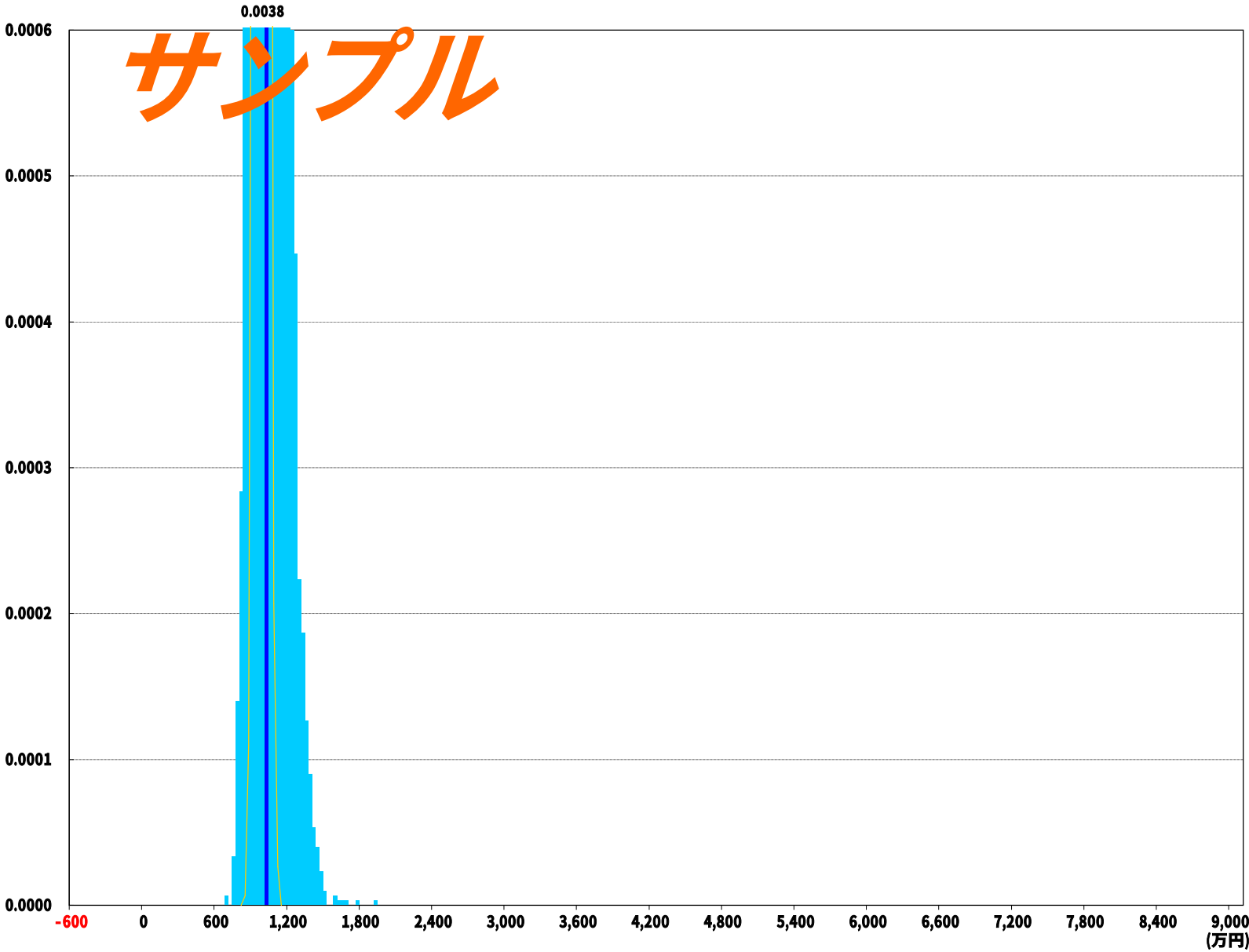
注) 横軸は2010年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



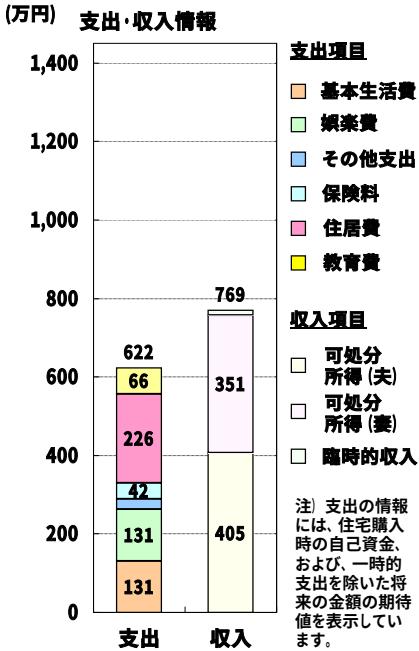
家族情報（年末時点）		
太郎様	36歳	
花子様	34歳	
一郎様	10歳	小学生
次郎様	7歳	小学生

統計情報	
平均額	873万円
標準偏差	93万円
下側95%バリュアットリスク	737万円
上側95%バリュアットリスク	1,040万円

図表7-1-7-5 2011年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-7）



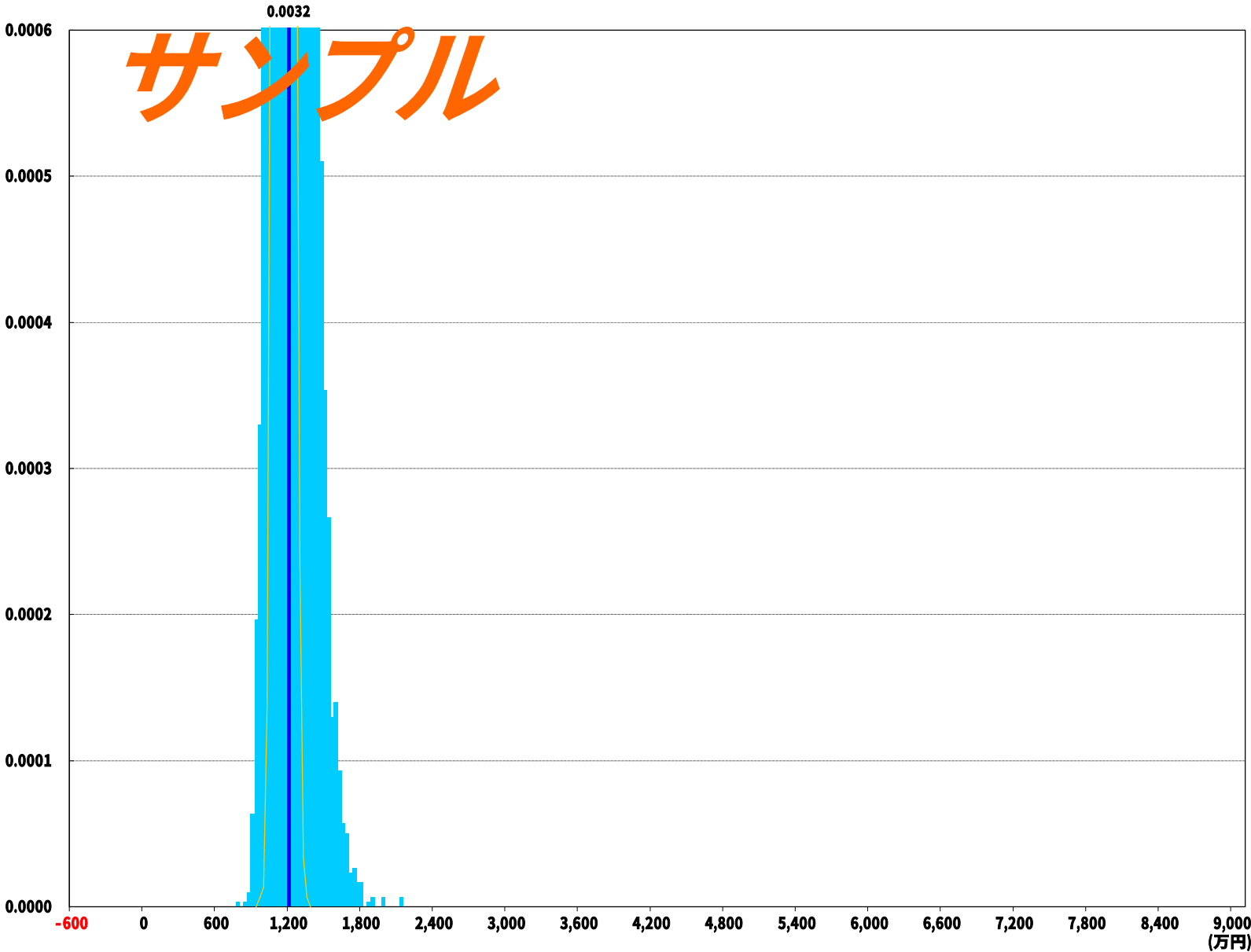
注) 横軸は2011年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



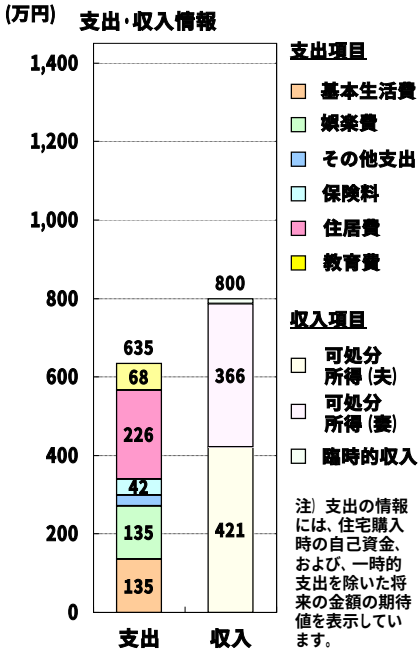
家族情報（年末時点）		
太郎様	37歳	
花子様	35歳	
一郎様	11歳	小学生
次郎様	8歳	小学生

統計情報	
平均額	1,040万円
標準偏差	111万円
下側95%バリュアットリスク	877万円
上側95%バリュアットリスク	1,238万円

図表7-1-7-6 2012年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-7）



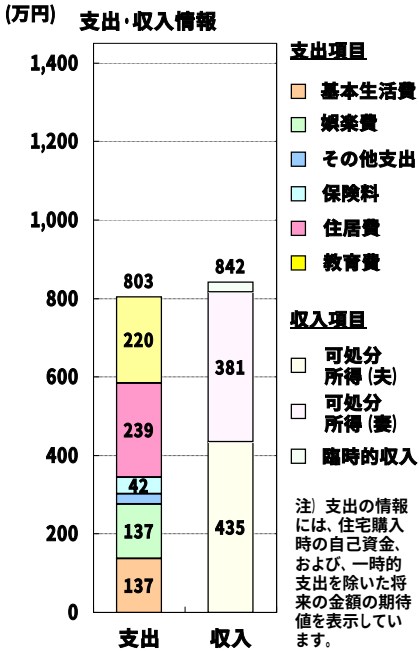
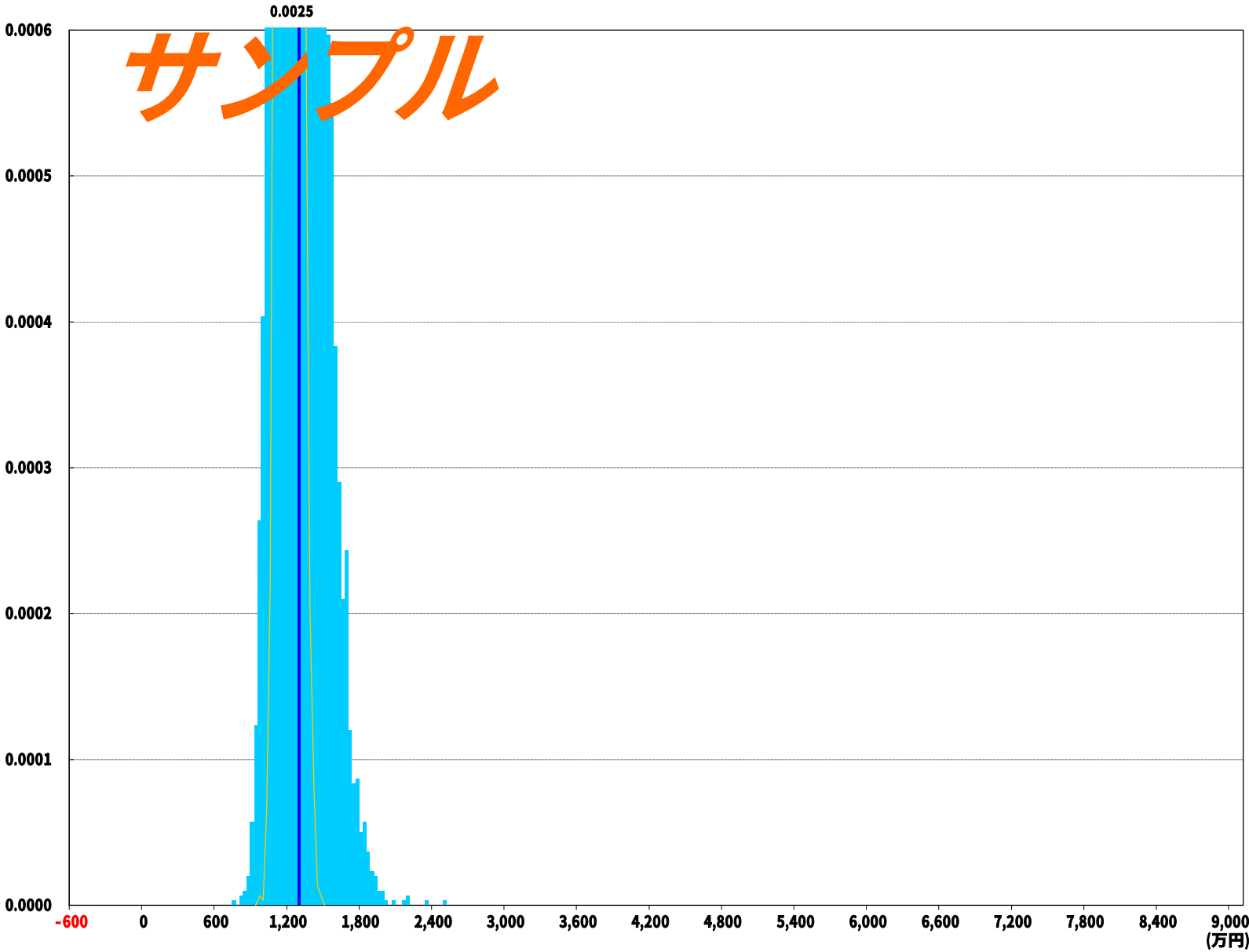
注) 横軸は2012年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	38歳	
花子様	36歳	
一郎様	12歳	小学生
次郎様	9歳	小学生

統計情報	
平均額	1,228万円
標準偏差	137万円
下側95%バリュアットリスク	1,029万円
上側95%バリュアットリスク	1,472万円

図表7-1-7-7 2013年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-7)

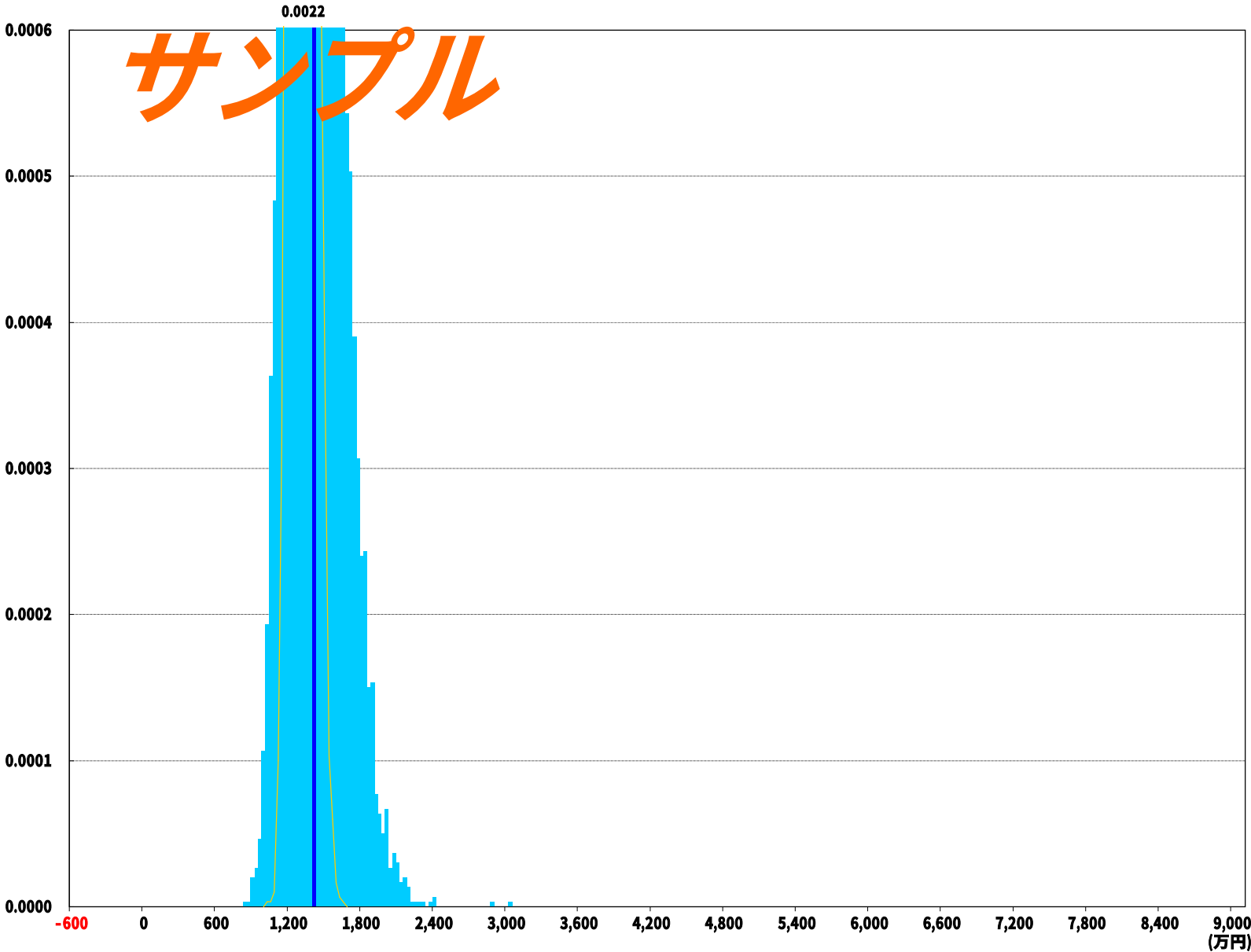


家族情報 (年末時点)		
太郎様	39歳	
花子様	37歳	
一郎様	13歳	中学生
次郎様	10歳	小学生

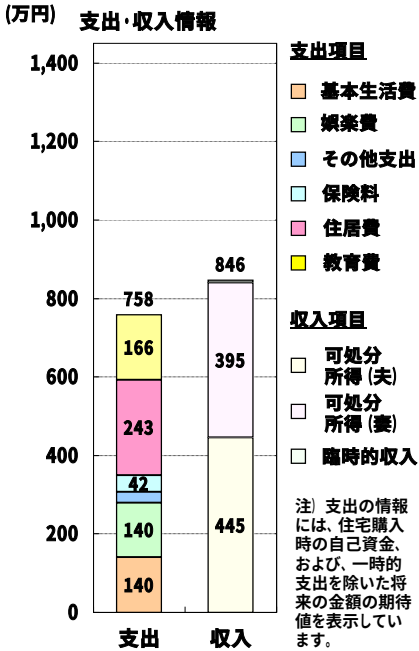
統計情報	
平均額	1,294万円
標準偏差	166万円
下側95%バリュアットリスク	1,053万円
上側95%バリュアットリスク	1,589万円

注) 横軸は2013年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-7-8 2014年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-7)



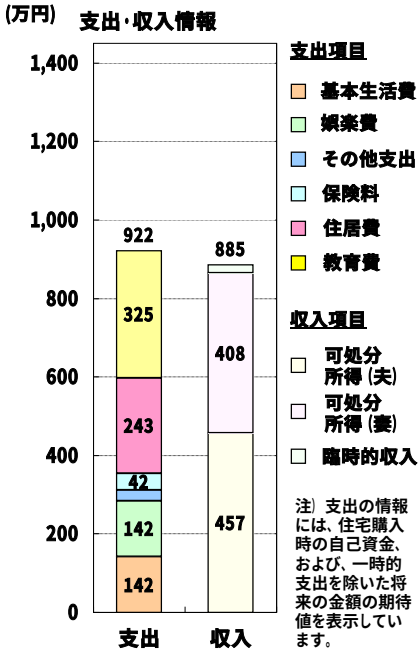
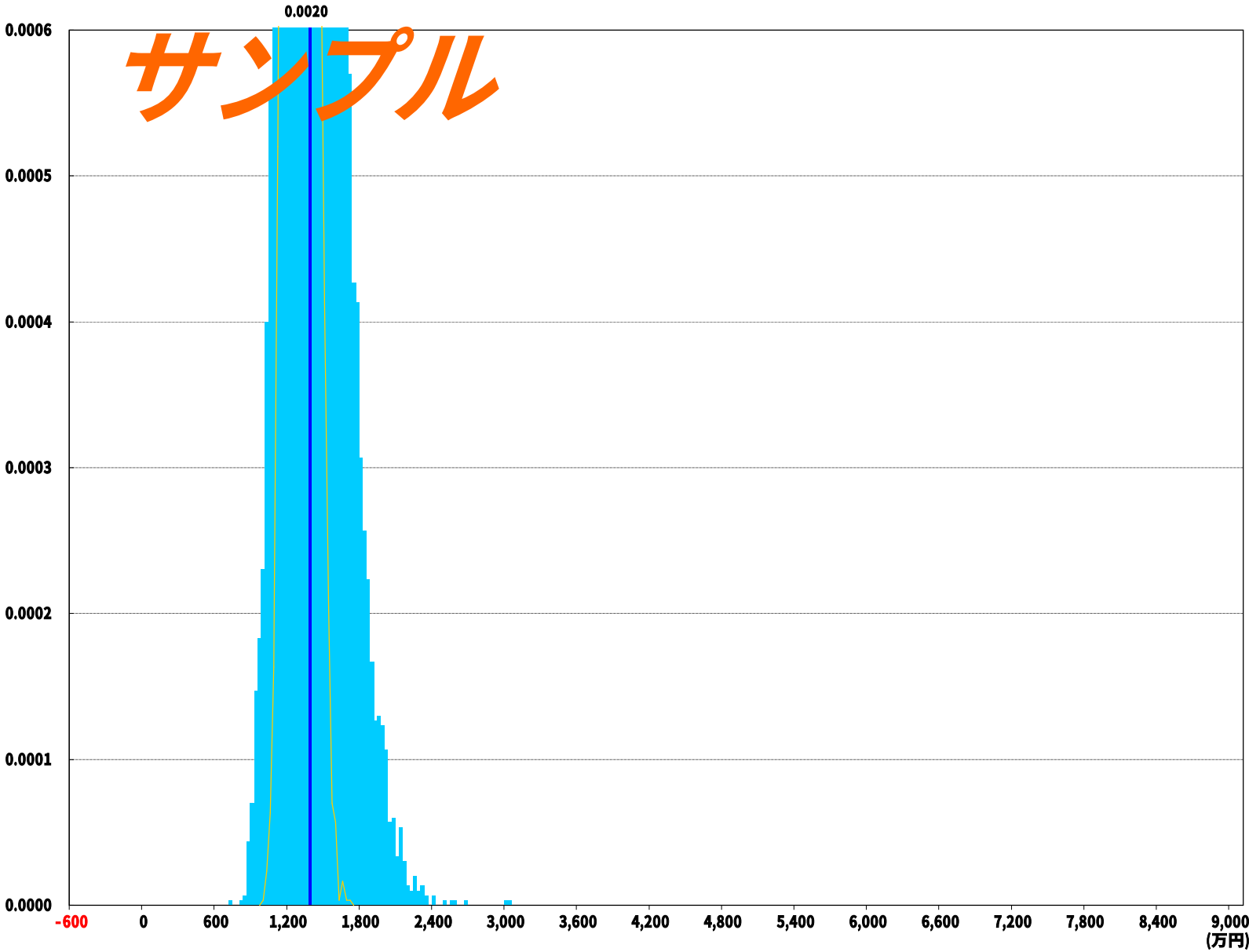
注) 横軸は2014年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報 (年末時点)		
太郎様	40歳	
花子様	38歳	
一郎様	14歳	中学生
次郎様	11歳	小学生

統計情報	
平均額	1,411万円
標準偏差	195万円
下側95%バリュアットリスク	1,129万円
上側95%バリュアットリスク	1,759万円

図表7-1-7-9 2015年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-7）



家族情報（年末時点）

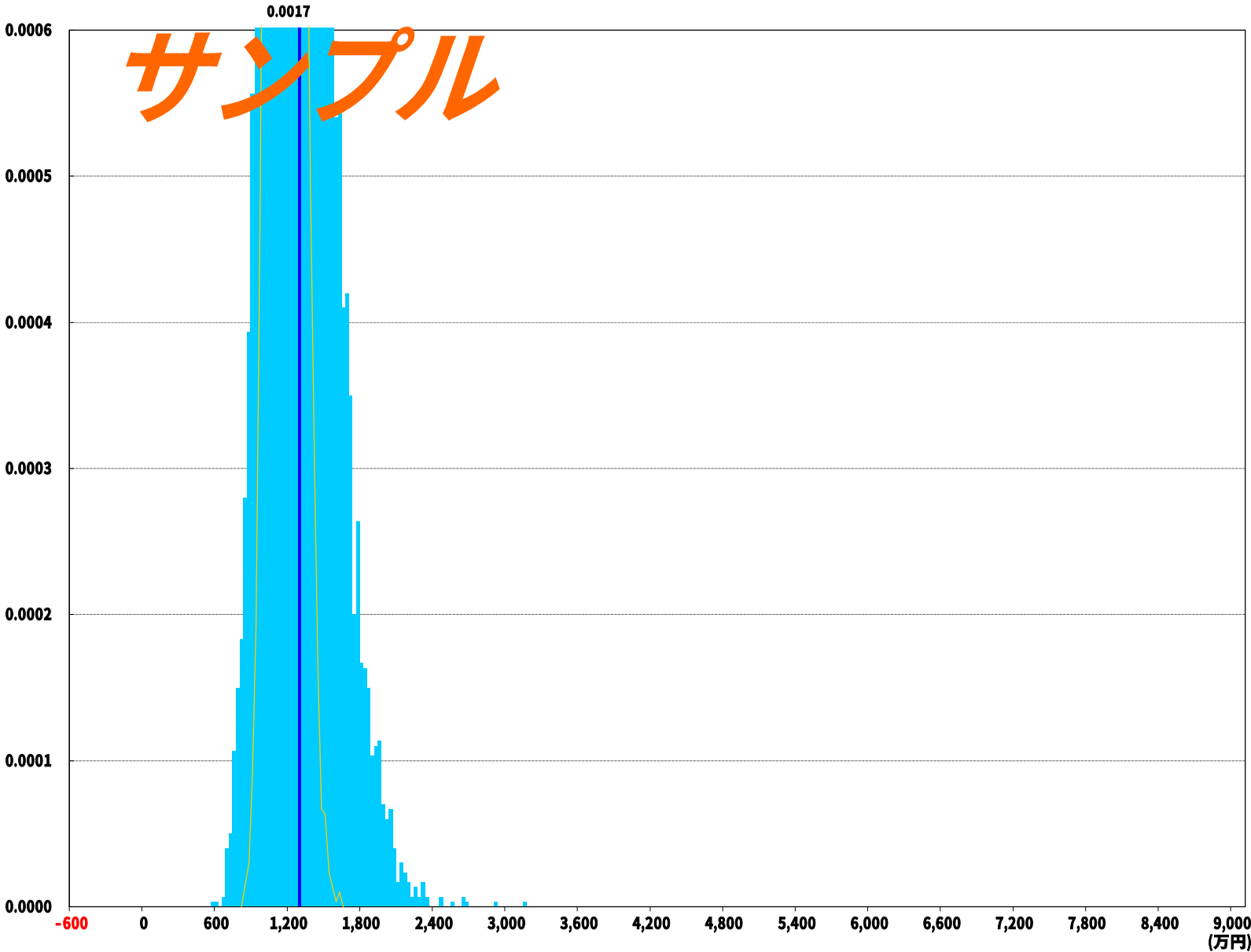
太郎様	41歳	
花子様	39歳	
一郎様	15歳	中学生
次郎様	12歳	中学生

統計情報

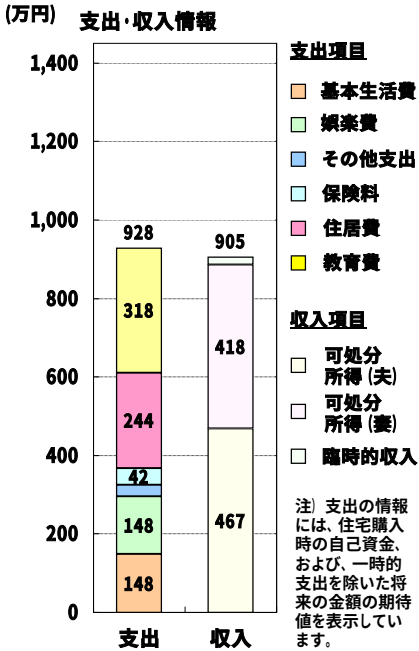
平均額	1,405万円
標準偏差	226万円
下側95%バリュアットリスク	1,081万円
上側95%バリュアットリスク	1,810万円

注) 横軸は2015年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-7-10 2016年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-7）



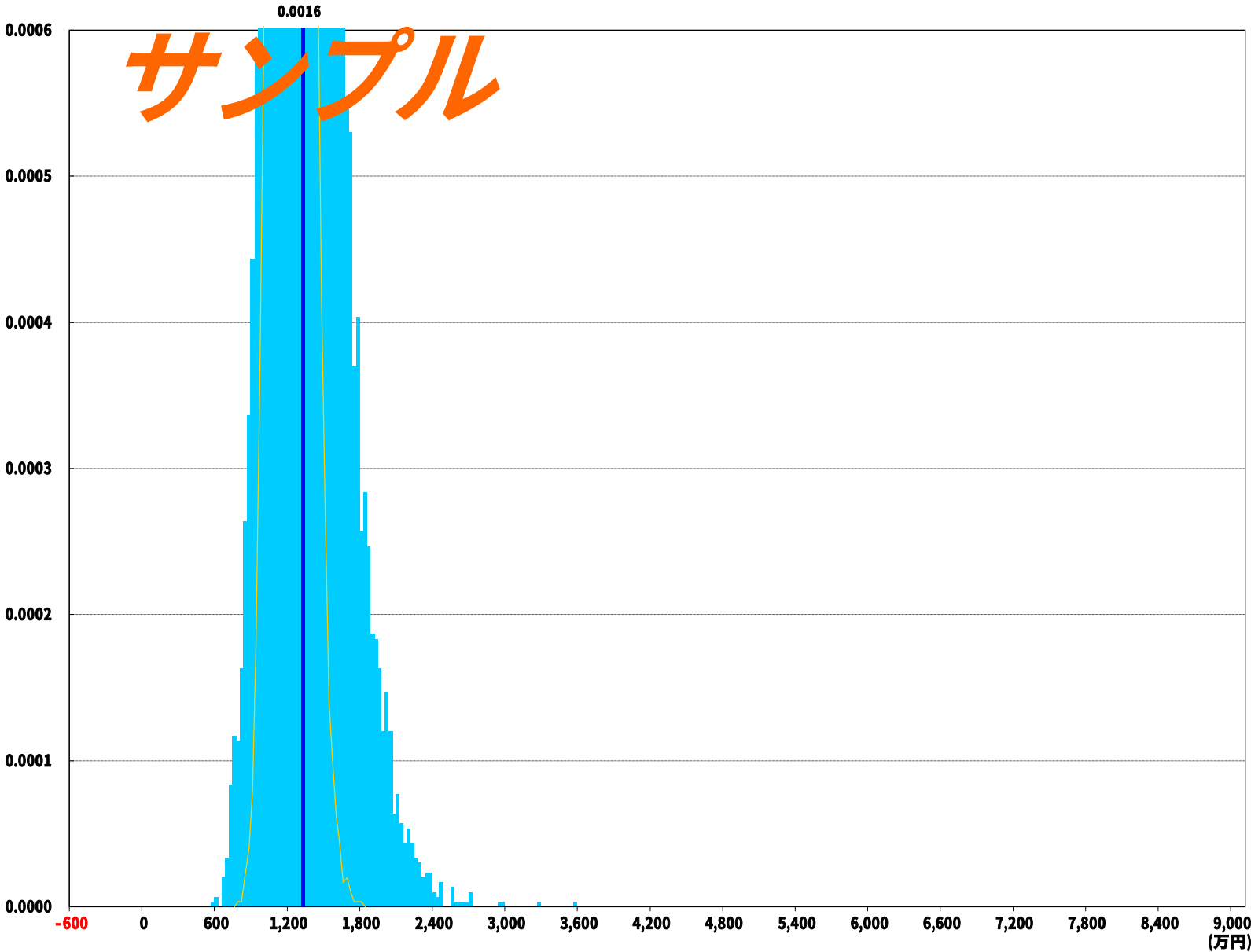
注) 横軸は2016年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



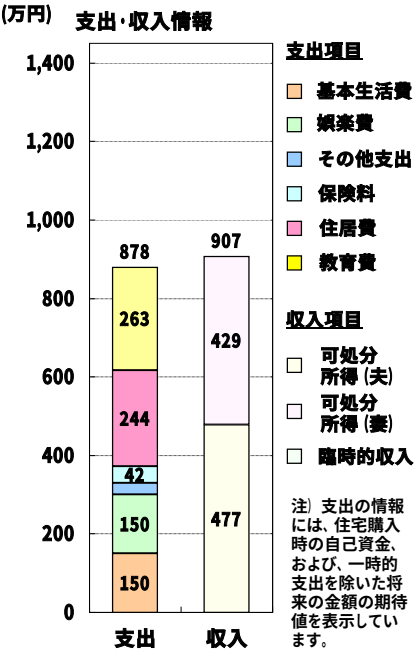
家族情報（年末時点）		
太郎様	42歳	
花子様	40歳	
一郎様	16歳	高校生
次郎様	13歳	中学生

統計情報	
平均額	1,291万円
標準偏差	254万円
下側95%バリュアットリスク	924万円
上側95%バリュアットリスク	1,741万円

図表7-1-7-11 2017年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-7）



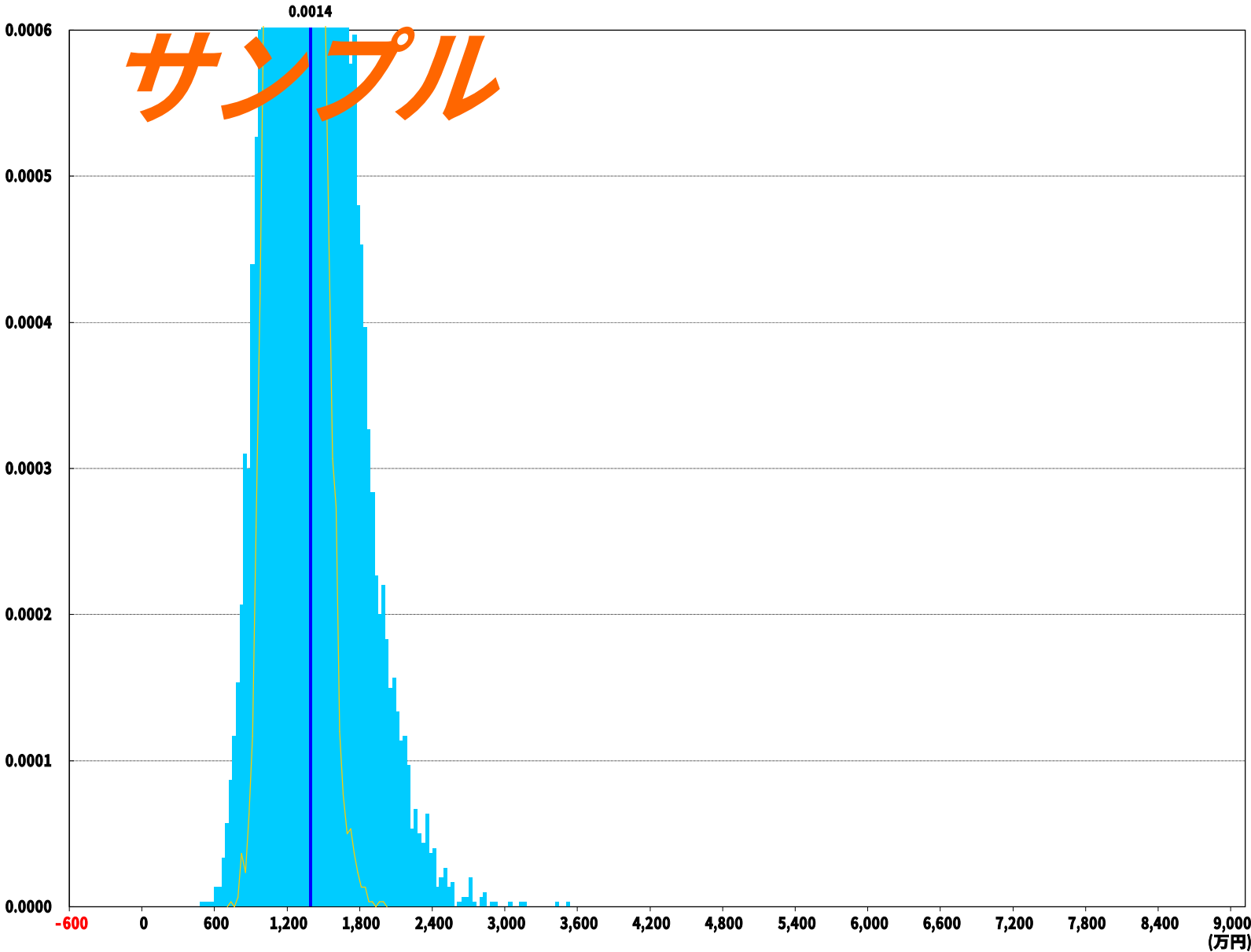
注) 横軸は2017年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



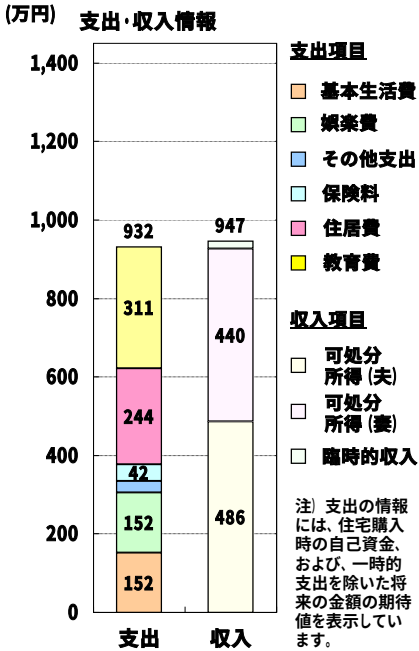
家族情報（年末時点）		
太郎様	43歳	
花子様	41歳	
一郎様	17歳	高校生
次郎様	14歳	中学生

統計情報	
平均額	1,347万円
標準偏差	290万円
下側95%バリュアットリスク	934万円
上側95%バリュアットリスク	1,866万円

図表7-1-7-12 2018年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-7）



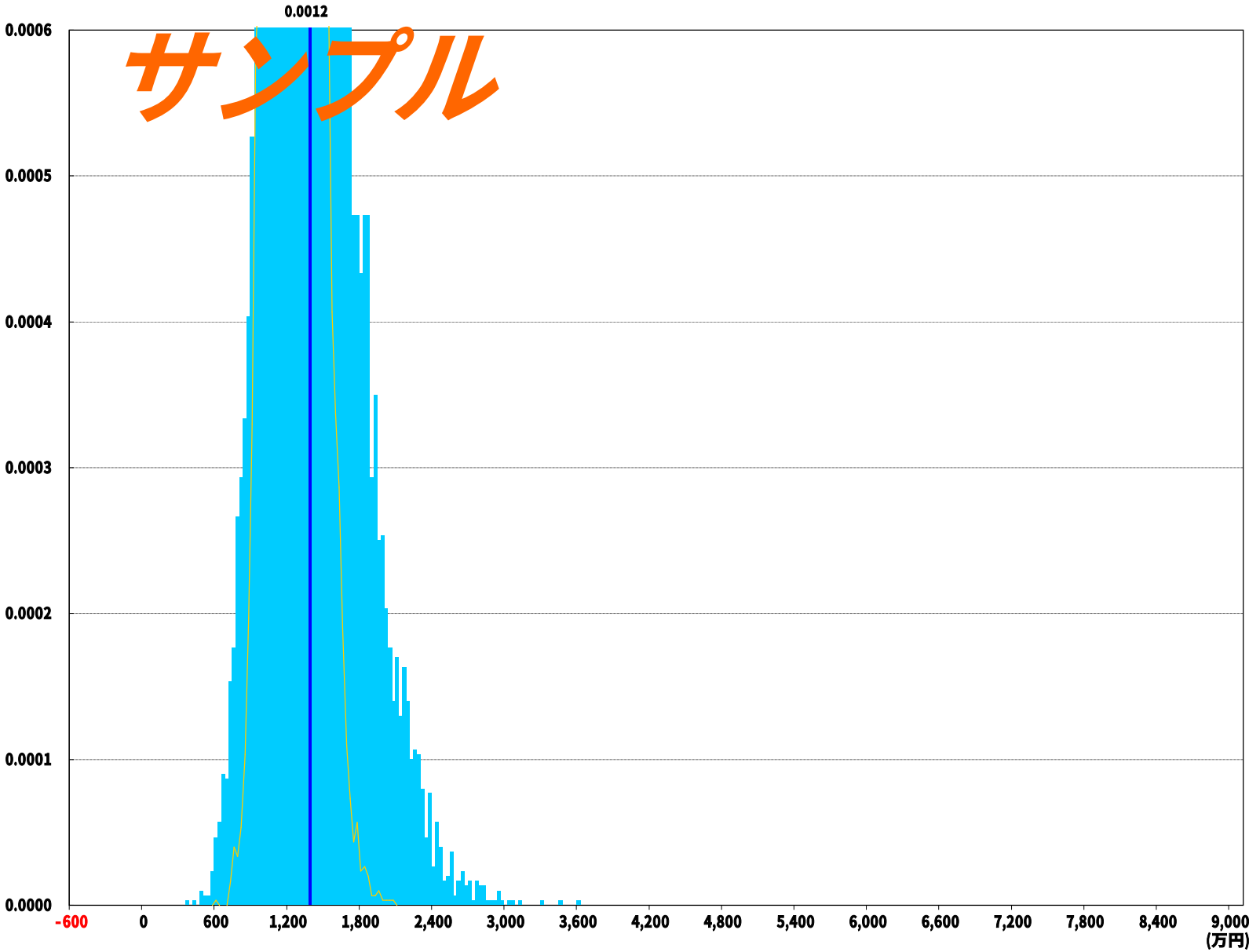
注) 横軸は2018年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



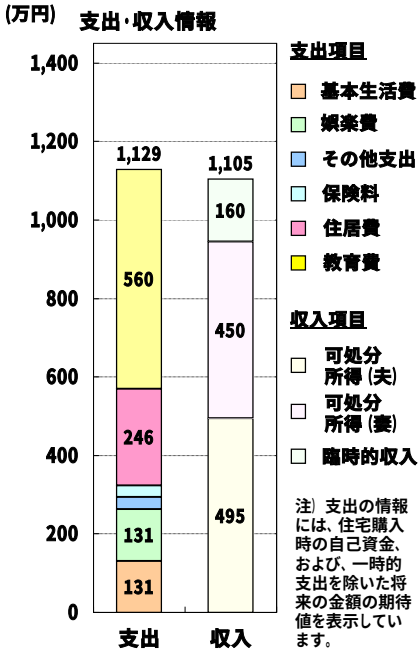
家族情報（年末時点）		
太郎様	44歳	
花子様	42歳	
一郎様	18歳	高校生
次郎様	15歳	高校生

統計情報	
平均額	1,394万円
標準偏差	327万円
下側95%バリュアットリスク	925万円
上側95%バリュアットリスク	1,984万円

図表7-1-7-13 2019年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-7）



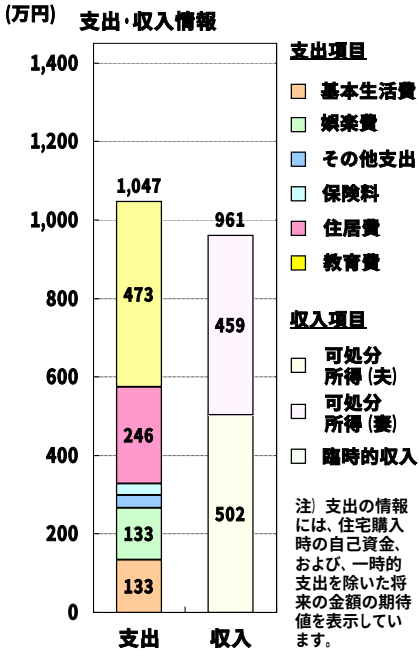
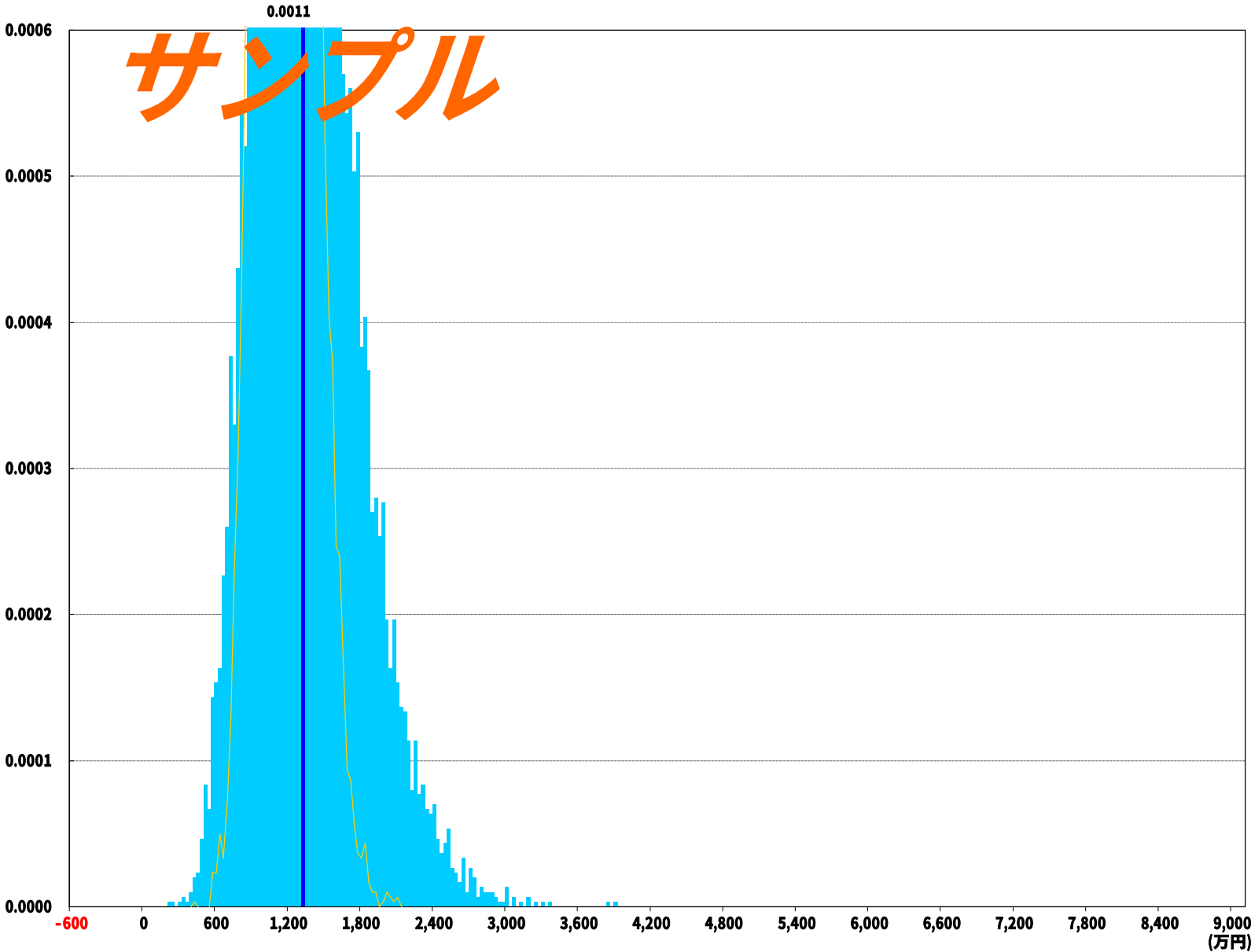
注) 横軸は2019年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	45歳	
花子様	43歳	
一郎様	19歳	大学生
次郎様	16歳	高校生

統計情報	
平均額	1,402万円
標準偏差	366万円
下側95%バリュアットリスク	878万円
上側95%バリュアットリスク	2,062万円

図表7-1-7-14 2020年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-7）

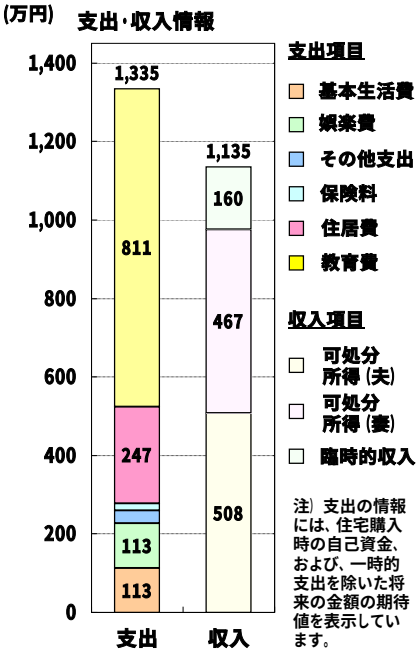
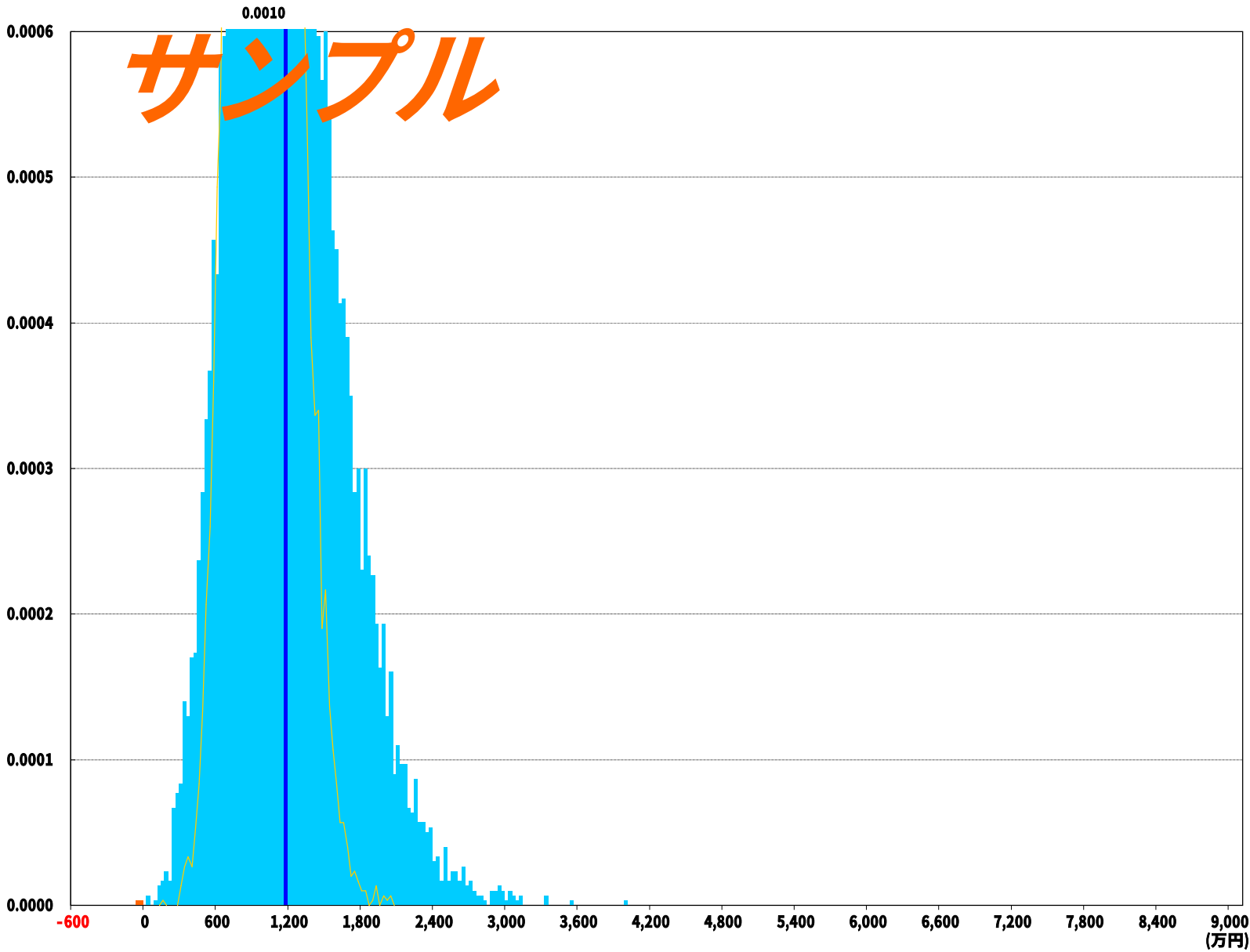


家族情報（年末時点）		
太郎様	46歳	
花子様	44歳	
一郎様	20歳	大学生
次郎様	17歳	高校生

統計情報	
平均額	1,346万円
標準偏差	409万円
下側95%バリュアットリスク	757万円
上側95%バリュアットリスク	2,080万円

注) 横軸は2020年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-7-15 2021年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-7）

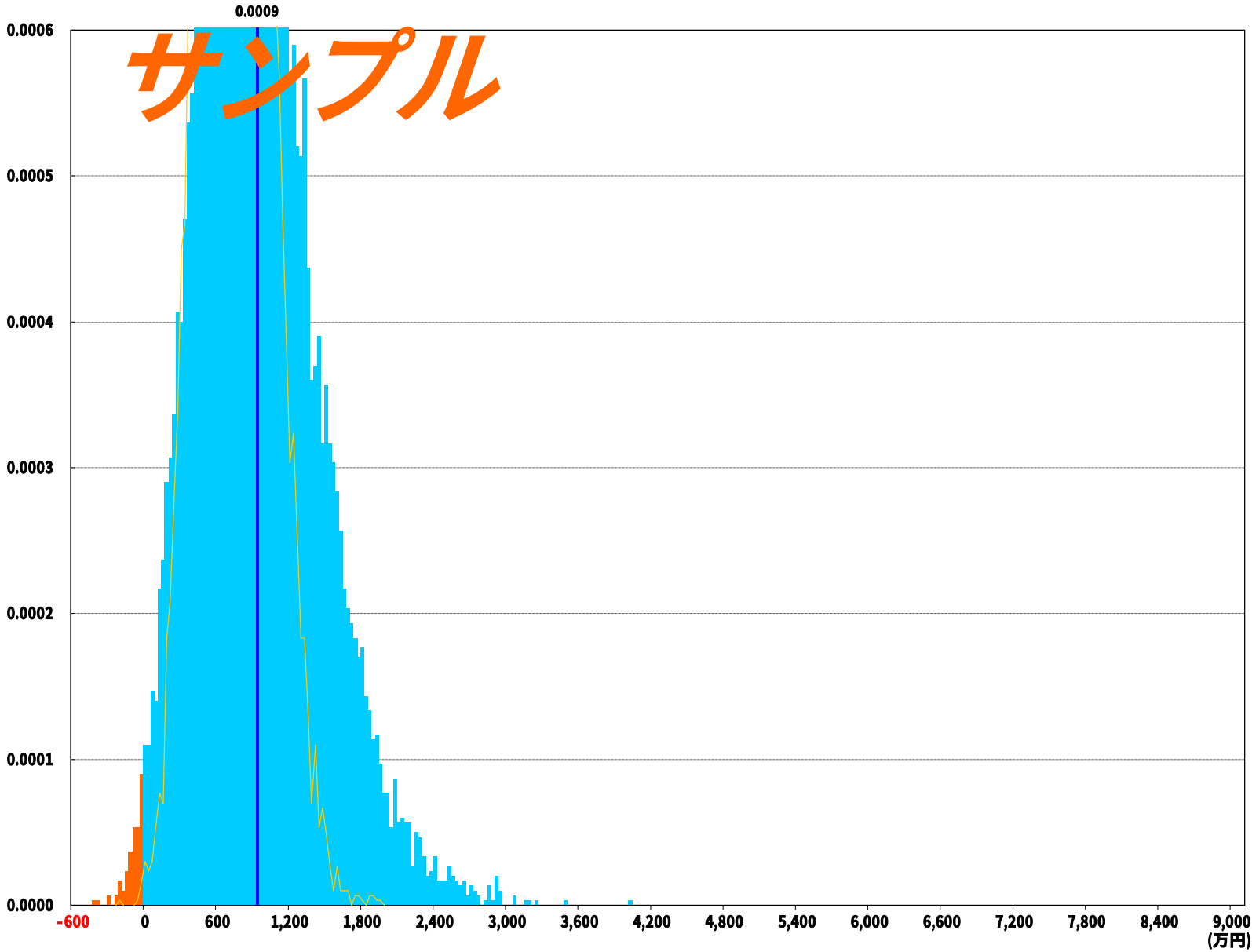


家族情報（年末時点）		
太郎様	47歳	
花子様	45歳	
一郎様	21歳	大学生
次郎様	18歳	大学生

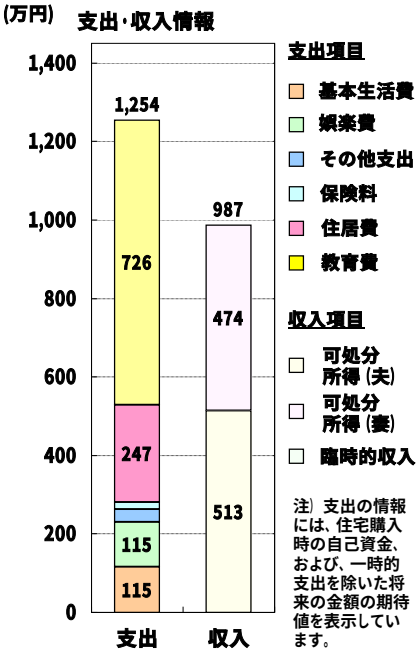
統計情報	
平均額	1,177万円
標準偏差	449万円
下側95%バリュアットリスク	530万円
上側95%バリュアットリスク	1,982万円

注) 横軸は2021年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-7-16 2022年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-7)



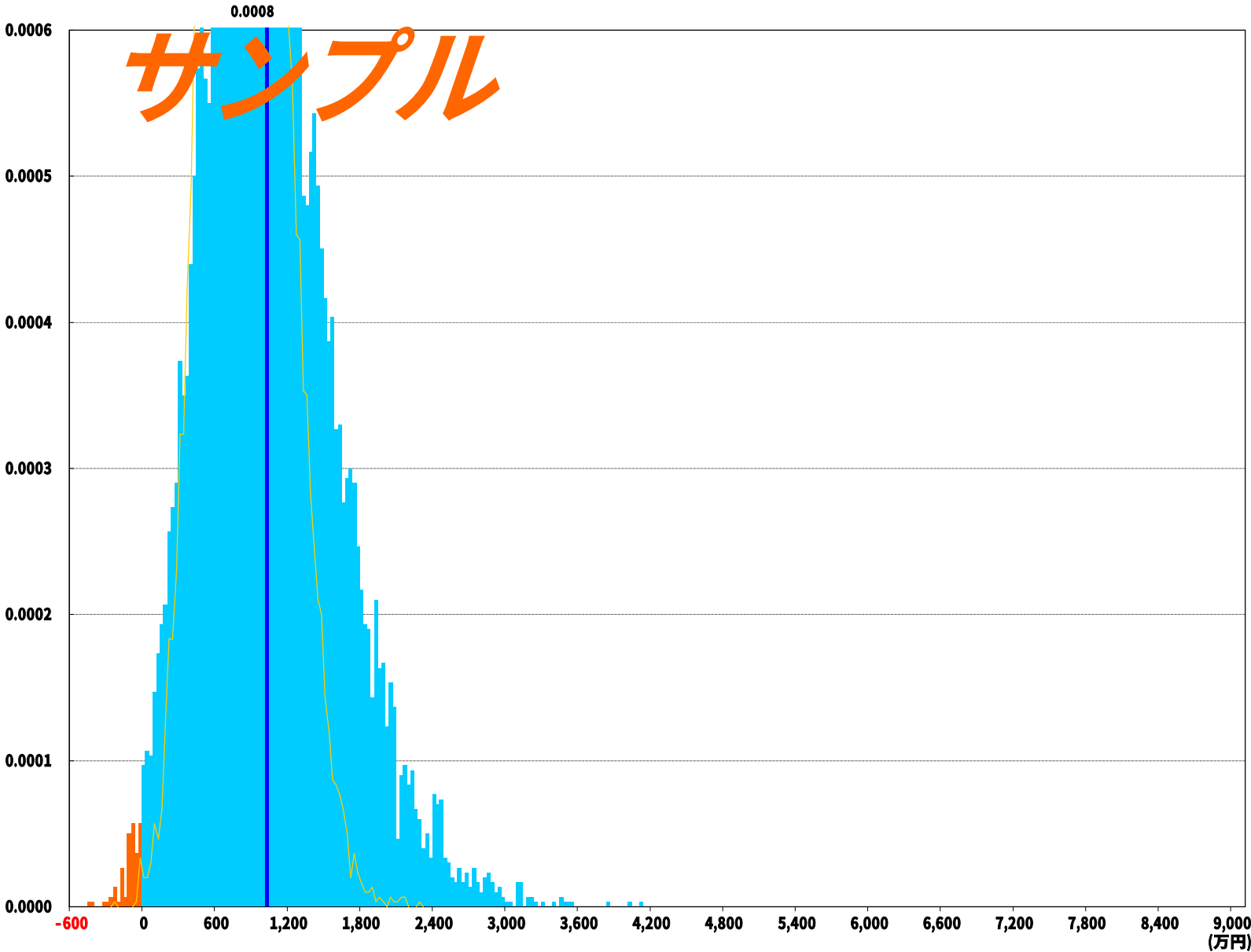
注) 横軸は2022年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



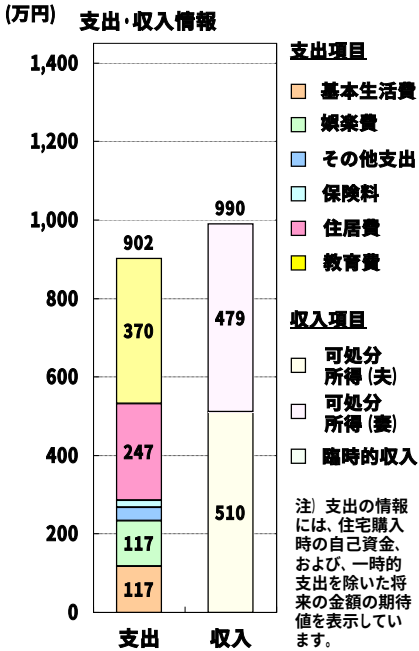
家族情報 (年末時点)		
太郎様	48歳	
花子様	46歳	
一郎様	22歳	大学生
次郎様	19歳	大学生

統計情報	
平均額	937万円
標準偏差	494万円
下側95%バリュアットリスク	221万円
上側95%バリュアットリスク	1,821万円

図表7-1-7-17 2023年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-7）



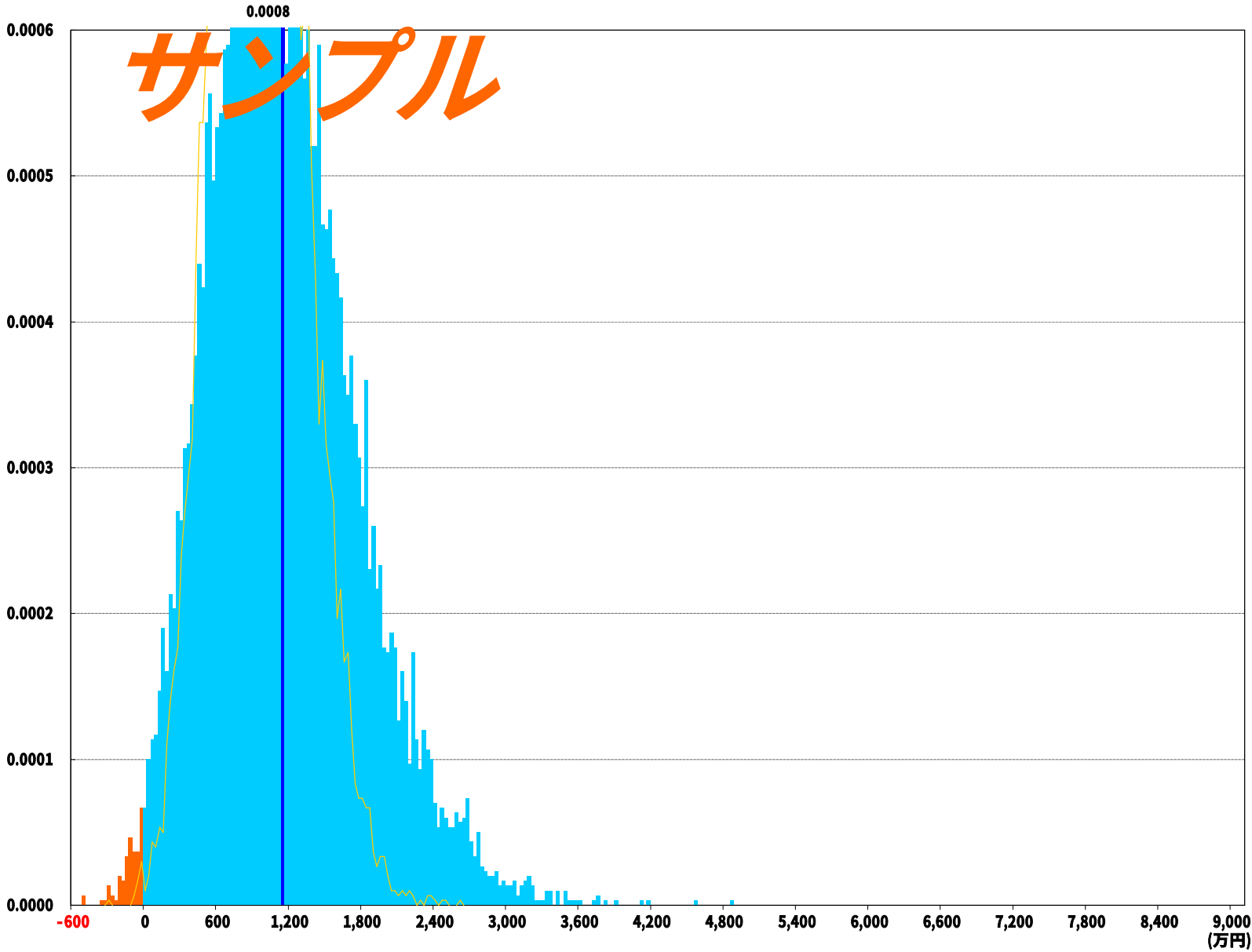
注) 横軸は2023年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



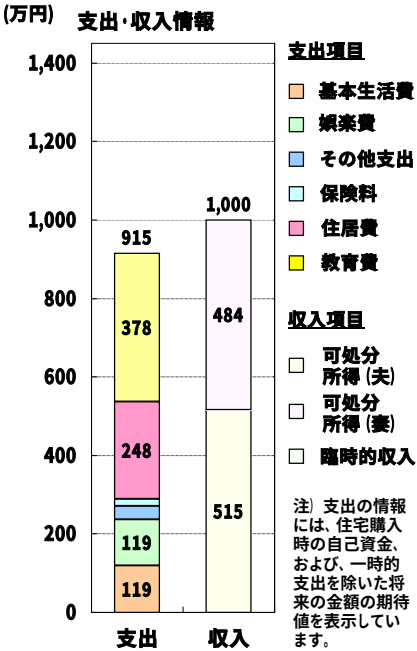
家族情報（年末時点）		
太郎様	49歳	
花子様	47歳	
一郎様	23歳	
次郎様	20歳	大学生

統計情報	
平均額	1,046万円
標準偏差	546万円
下側95%バリュアットリスク	252万円
上側95%バリュアットリスク	2,020万円

図表7-1-7-18 2024年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-7）



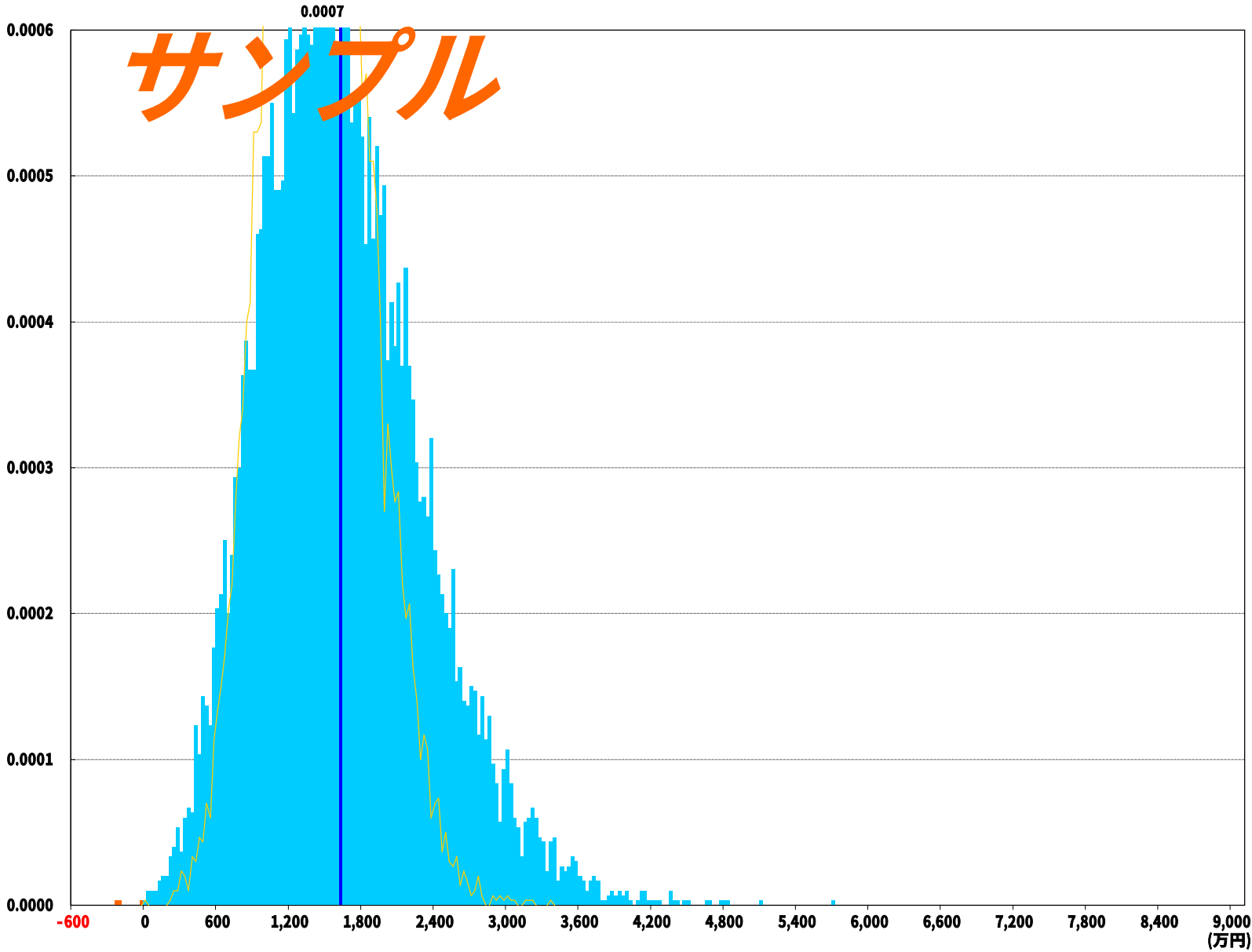
注) 横軸は2024年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



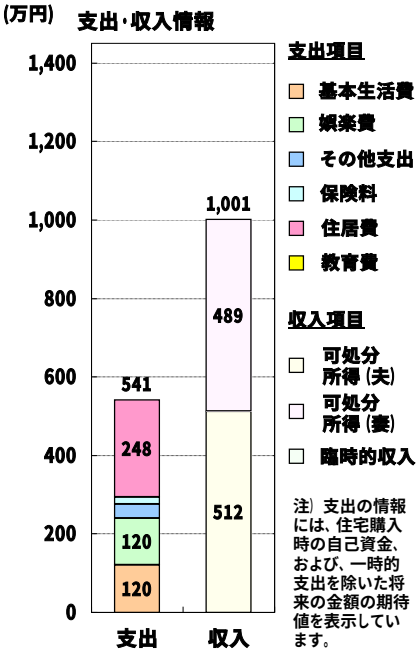
家族情報（年末時点）		
太郎様	50歳	
花子様	48歳	
一郎様	24歳	
次郎様	21歳	大学生

統計情報	
平均額	1,154万円
標準偏差	603万円
下側95%バリュアットリスク	277万円
上側95%バリュアットリスク	2,242万円

図表7-1-7-19 2025年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-7）



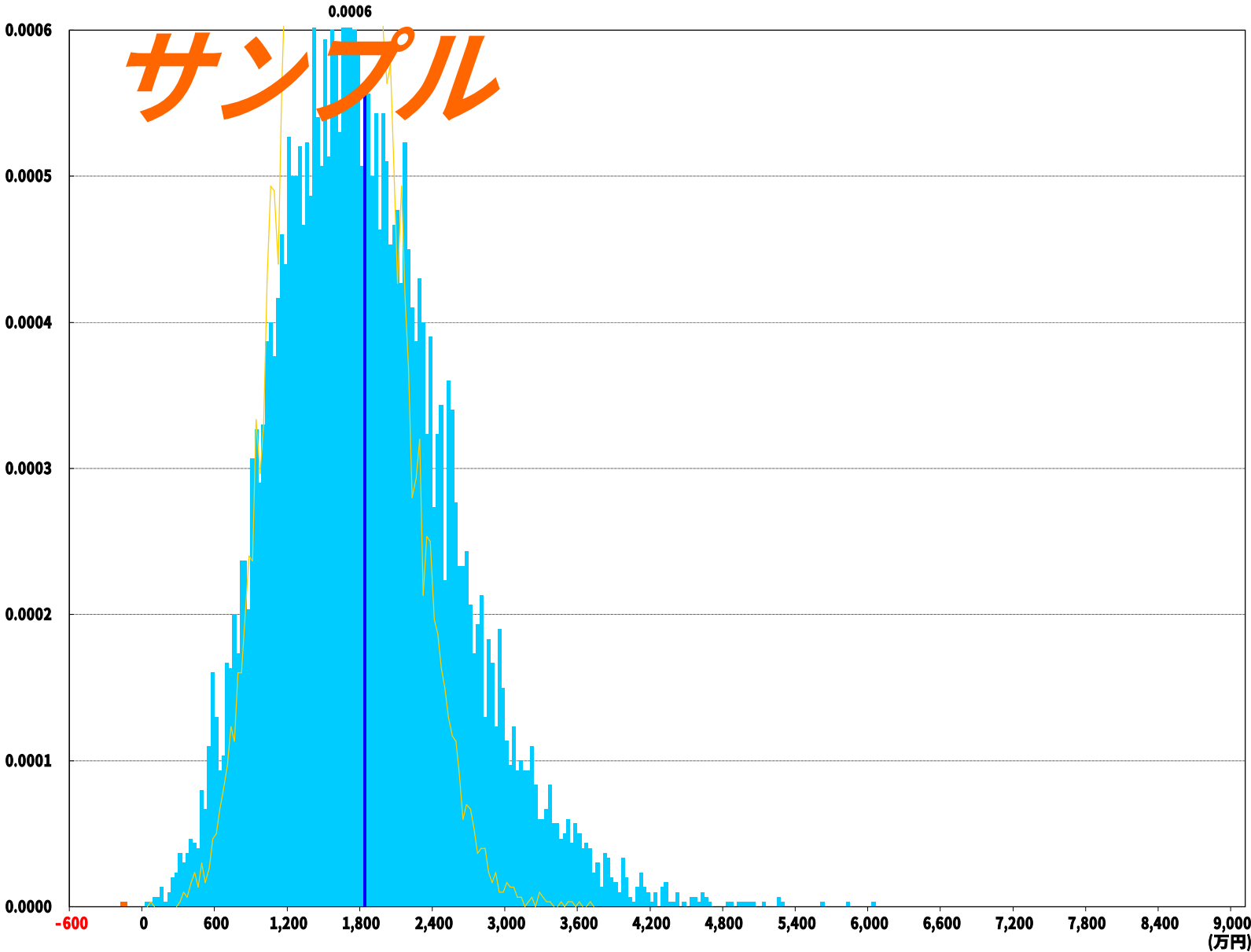
注) 横軸は2025年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



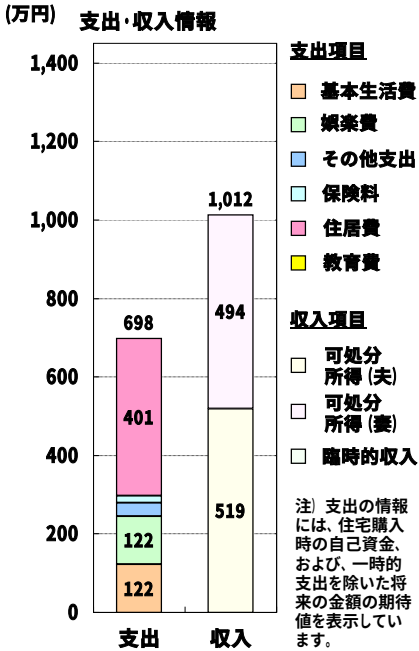
家族情報（年末時点）		
太郎様	51歳	
花子様	49歳	
一郎様	25歳	
次郎様	22歳	

統計情報	
平均額	1,640万円
標準偏差	671万円
下側95%バリュアットリスク	659万円
上側95%バリュアットリスク	2,844万円

図表7-1-7-20 2026年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-7）



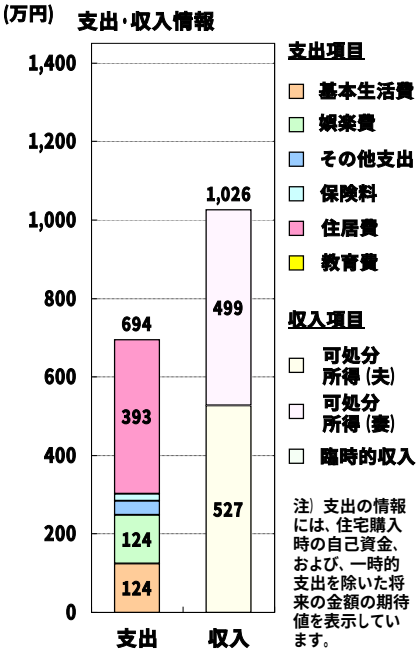
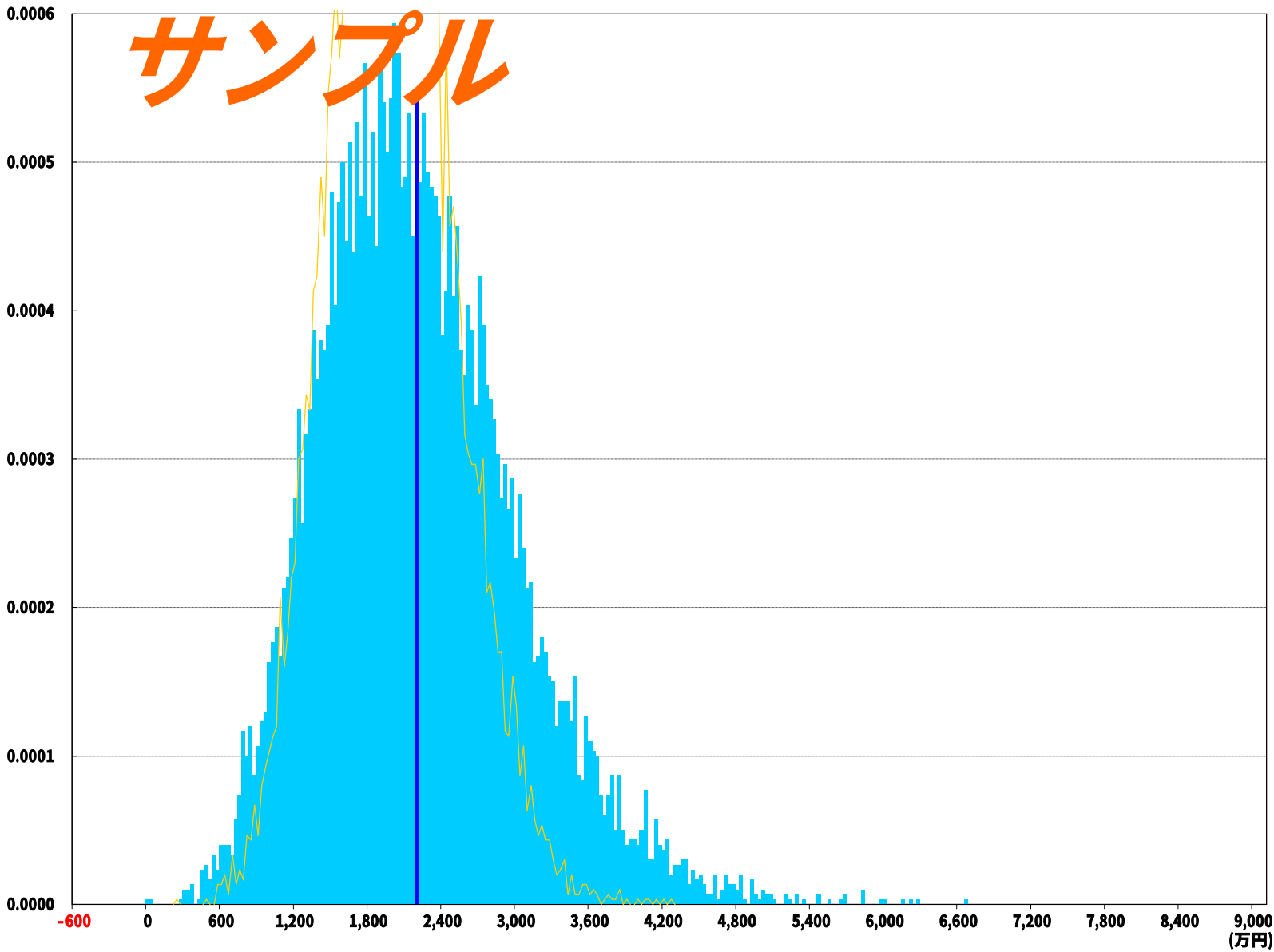
注) 横軸は2026年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	52歳	
花子様	50歳	
一郎様	26歳	
次郎様	23歳	

統計情報	
平均額	1,844万円
標準偏差	724万円
下側95%バリュアットリスク	791万円
上側95%バリュアットリスク	3,144万円

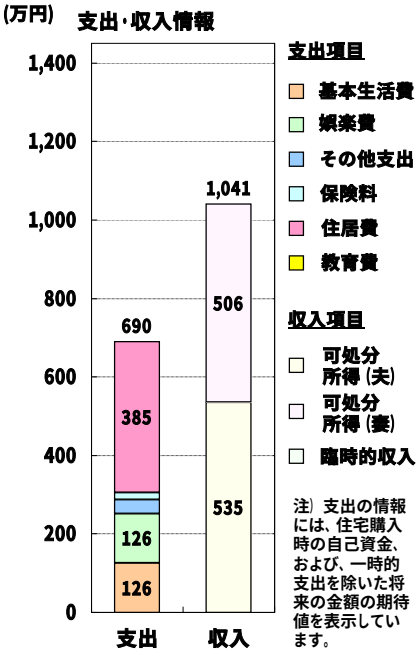
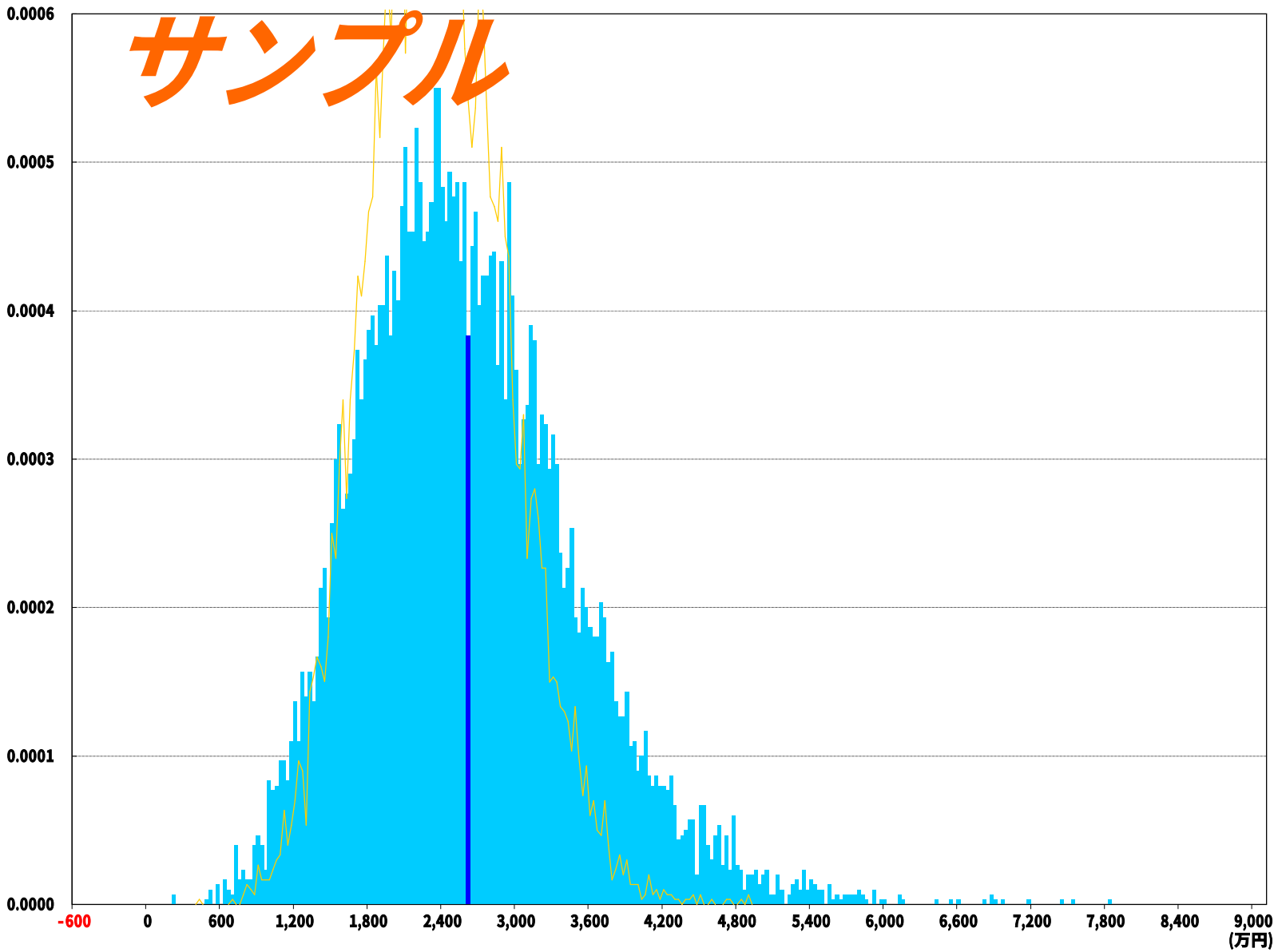
図表7-1-7-21 2027年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-7)



家族情報 (年末時点)		
太郎様	53歳	
花子様	51歳	
一郎様	27歳	
次郎様	24歳	

統計情報	
平均額	2,215万円
標準偏差	793万円
下側95%バリュアットリスク	1,064万円
上側95%バリュアットリスク	3,635万円

図表7-1-7-22 2028年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-7)

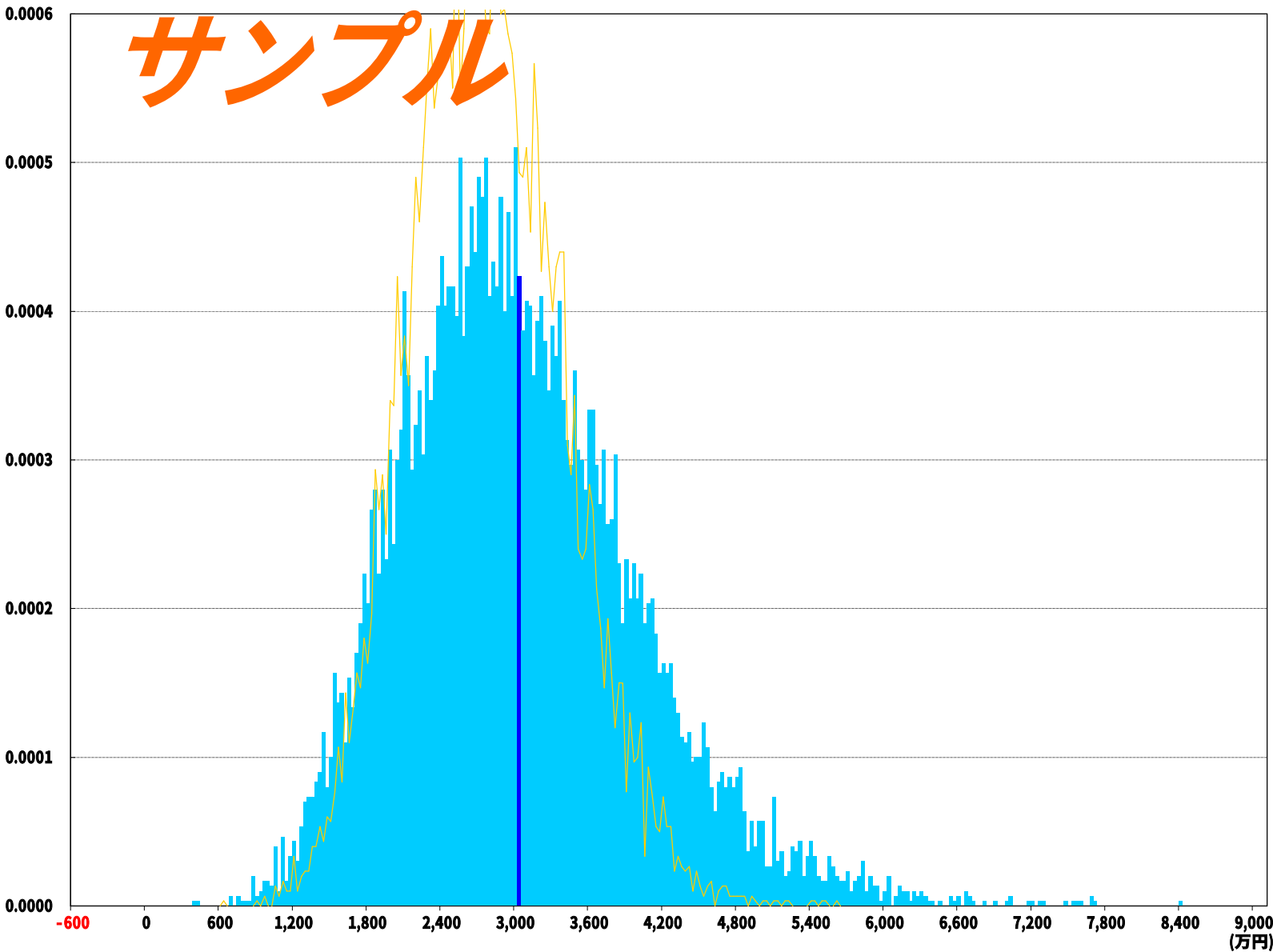


家族情報 (年末時点)		
太郎様	54歳	
花子様	52歳	
一郎様	28歳	
次郎様	25歳	

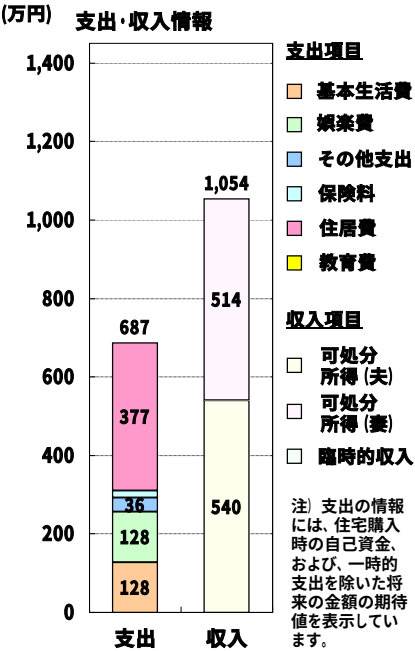
統計情報	
平均額	2,612万円
標準偏差	868万円
下側95%バリュアットリスク	1,352万円
上側95%バリュアットリスク	4,153万円

注) 横軸は2028年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-7-23 2029年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-7）



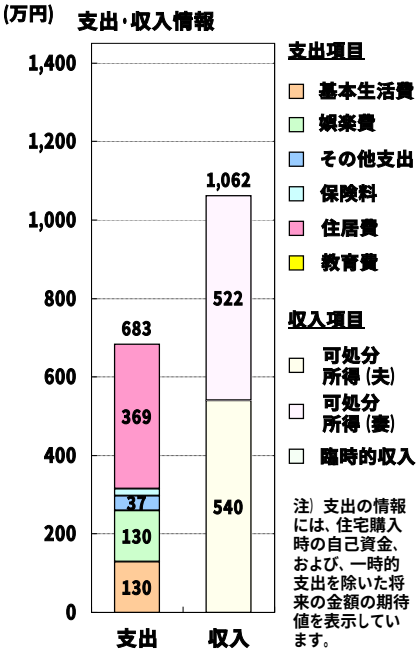
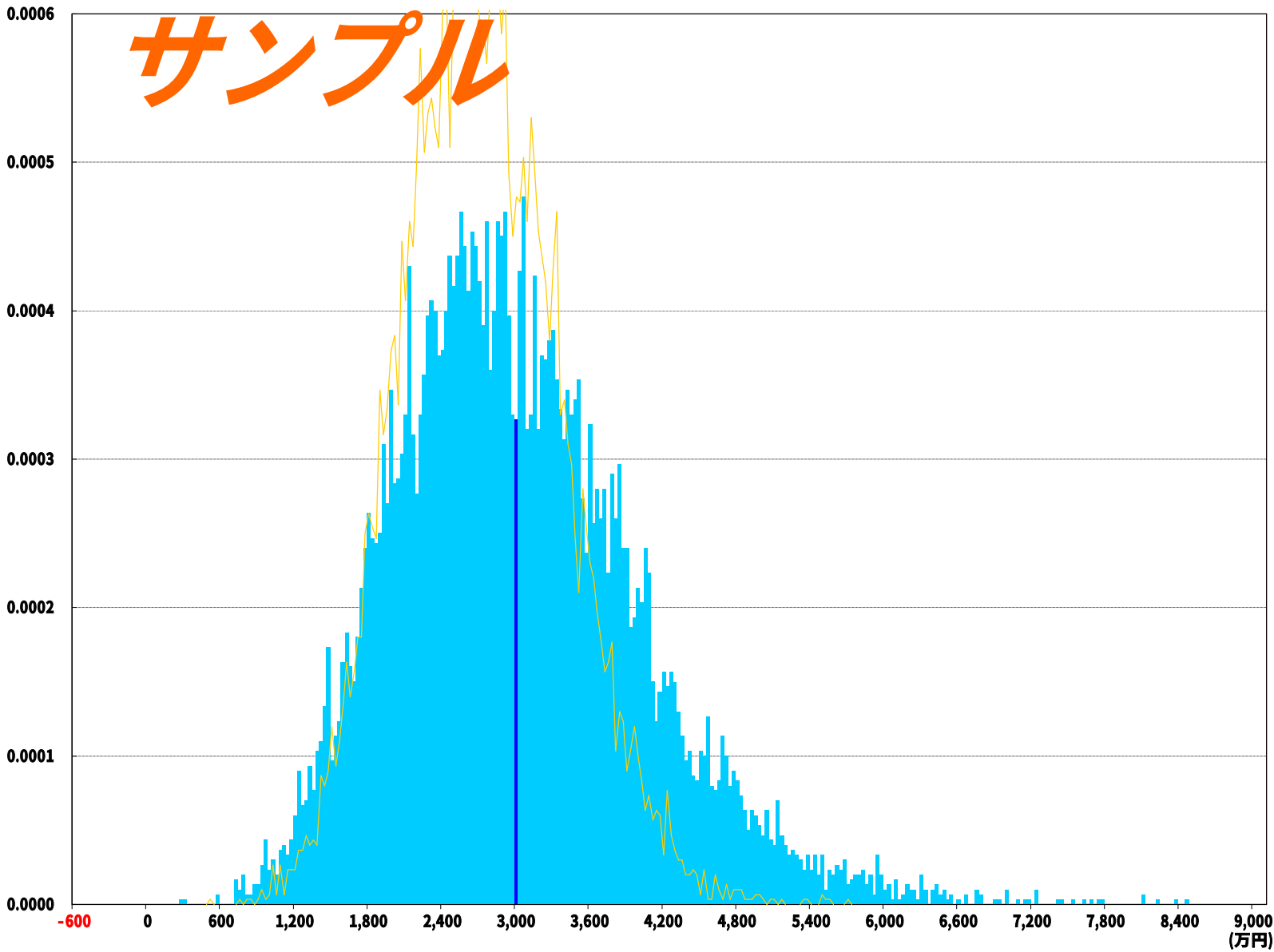
注) 横軸は2029年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	55歳	
花子様	53歳	
一郎様	29歳	
次郎様	26歳	

統計情報	
平均額	3,041万円
標準偏差	952万円
下側95%バリュアットリスク	1,659万円
上側95%バリュアットリスク	4,745万円

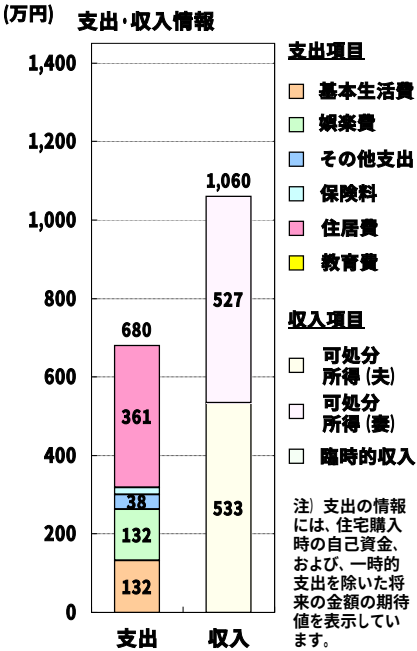
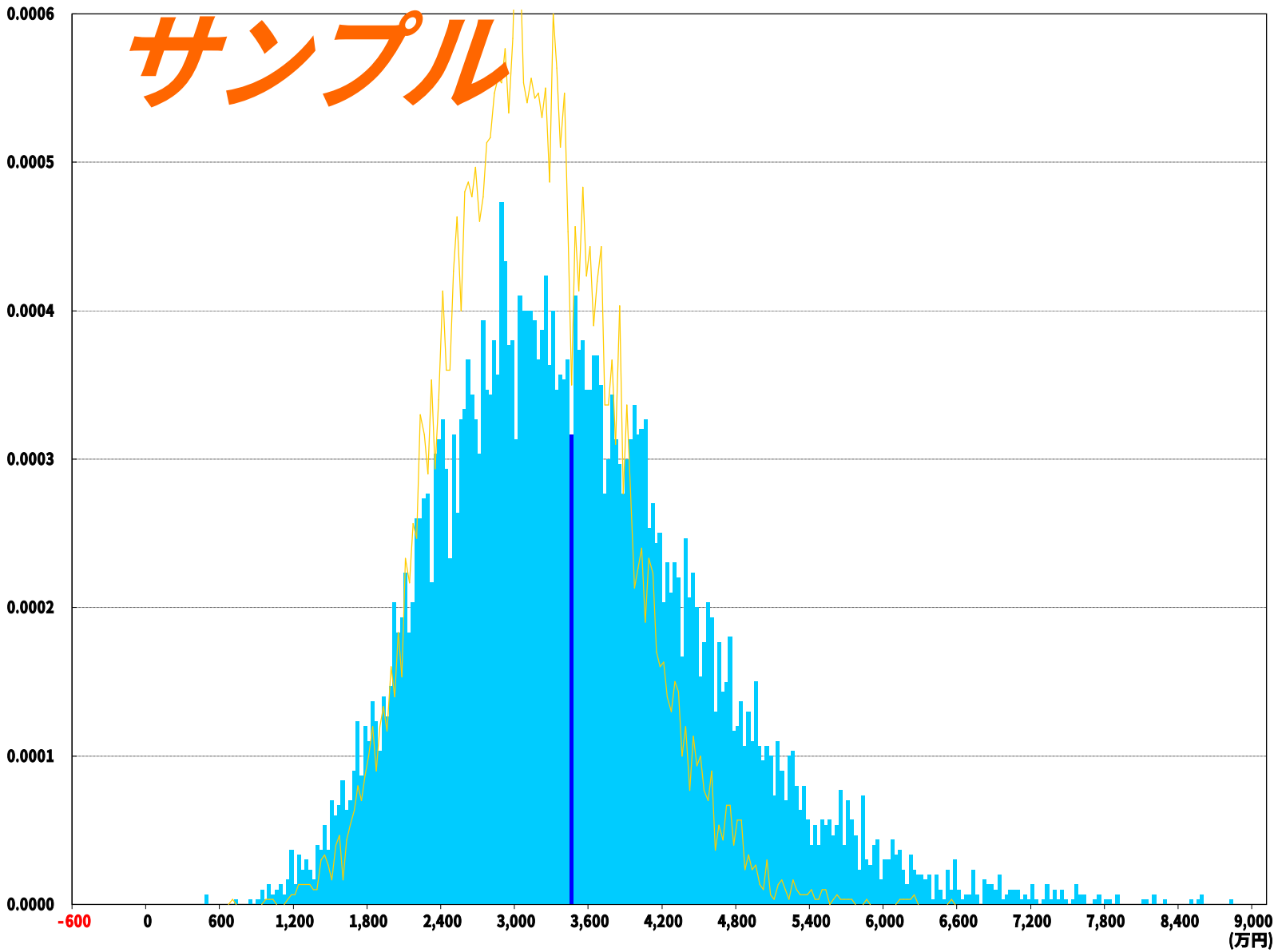
図表7-1-7-24 2030年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-7）



家族情報（年末時点）		
太郎様	56歳	
花子様	54歳	
一郎様	30歳	
次郎様	27歳	

統計情報	
平均額	3,021万円
標準偏差	1,003万円
下側95%バリュアットリスク	1,580万円
上側95%バリュアットリスク	4,810万円

図表7-1-7-25 2031年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-7）



家族情報 (年末時点)

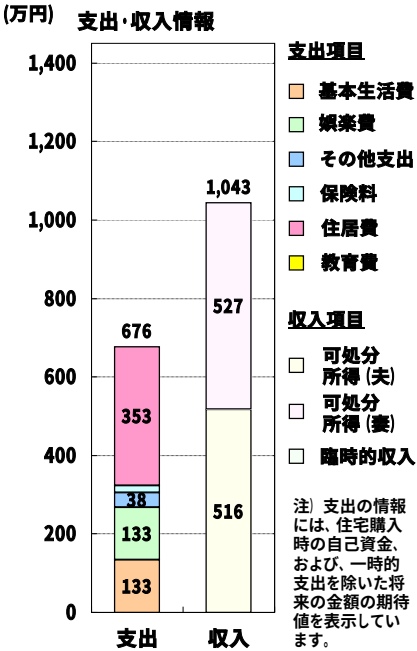
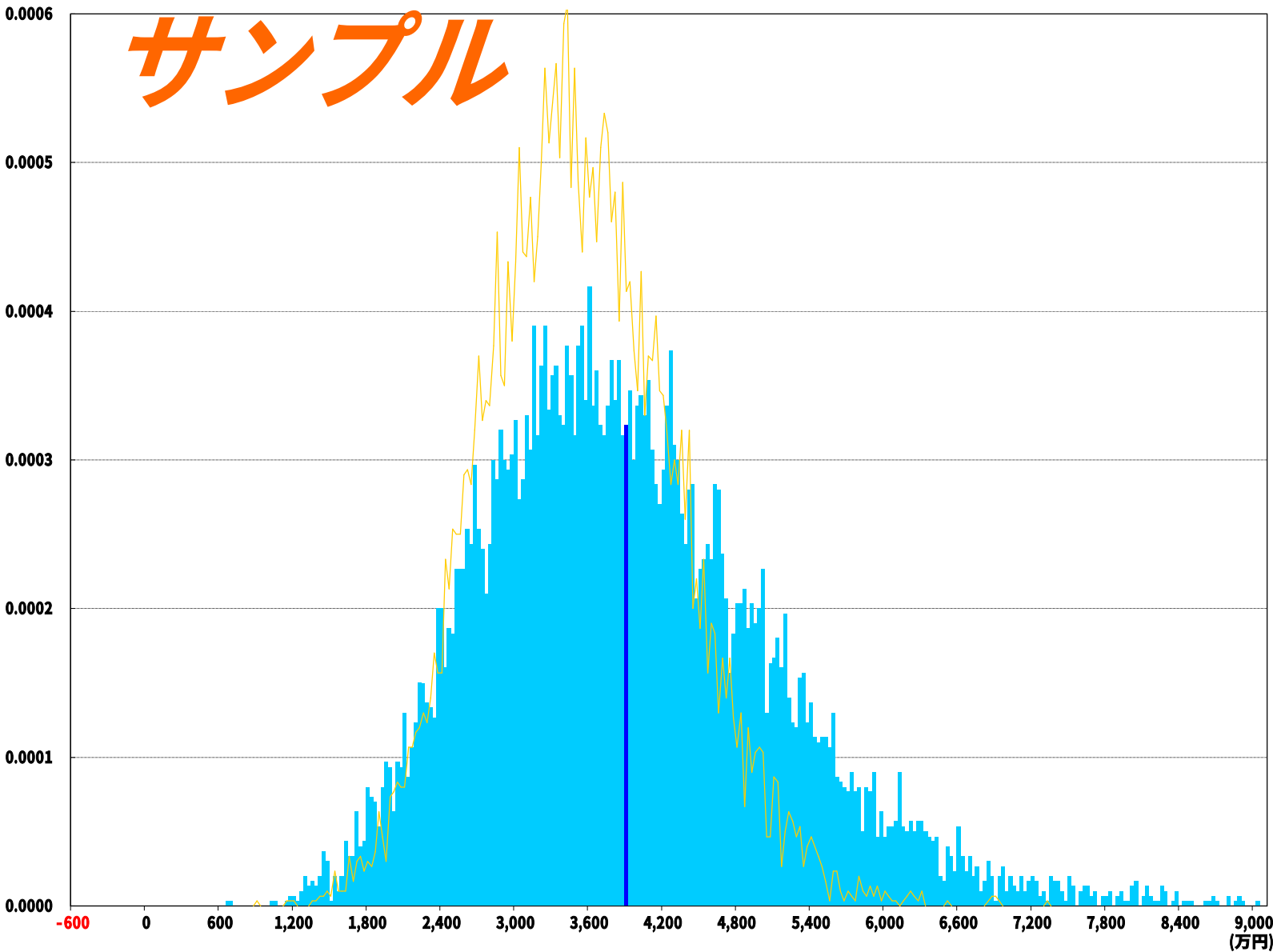
太郎様	57歳	
花子様	55歳	
一郎様	31歳	
次郎様	28歳	

統計情報

平均額	3,470万円
標準偏差	1,098万円
下側95%バリュアットリスク	1,897万円
上側95%バリュアットリスク	5,445万円

注) 横軸は2031年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-7-26 2032年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-7）

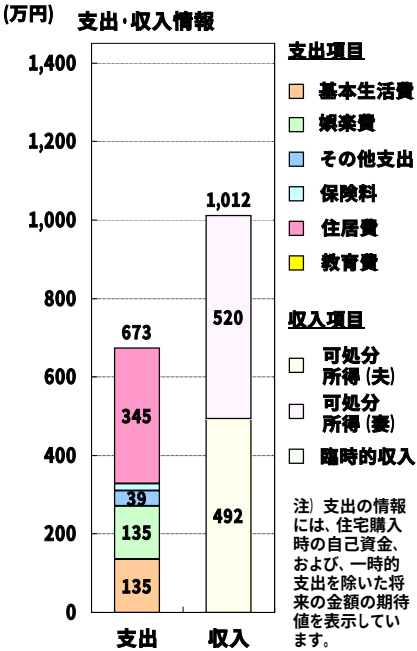
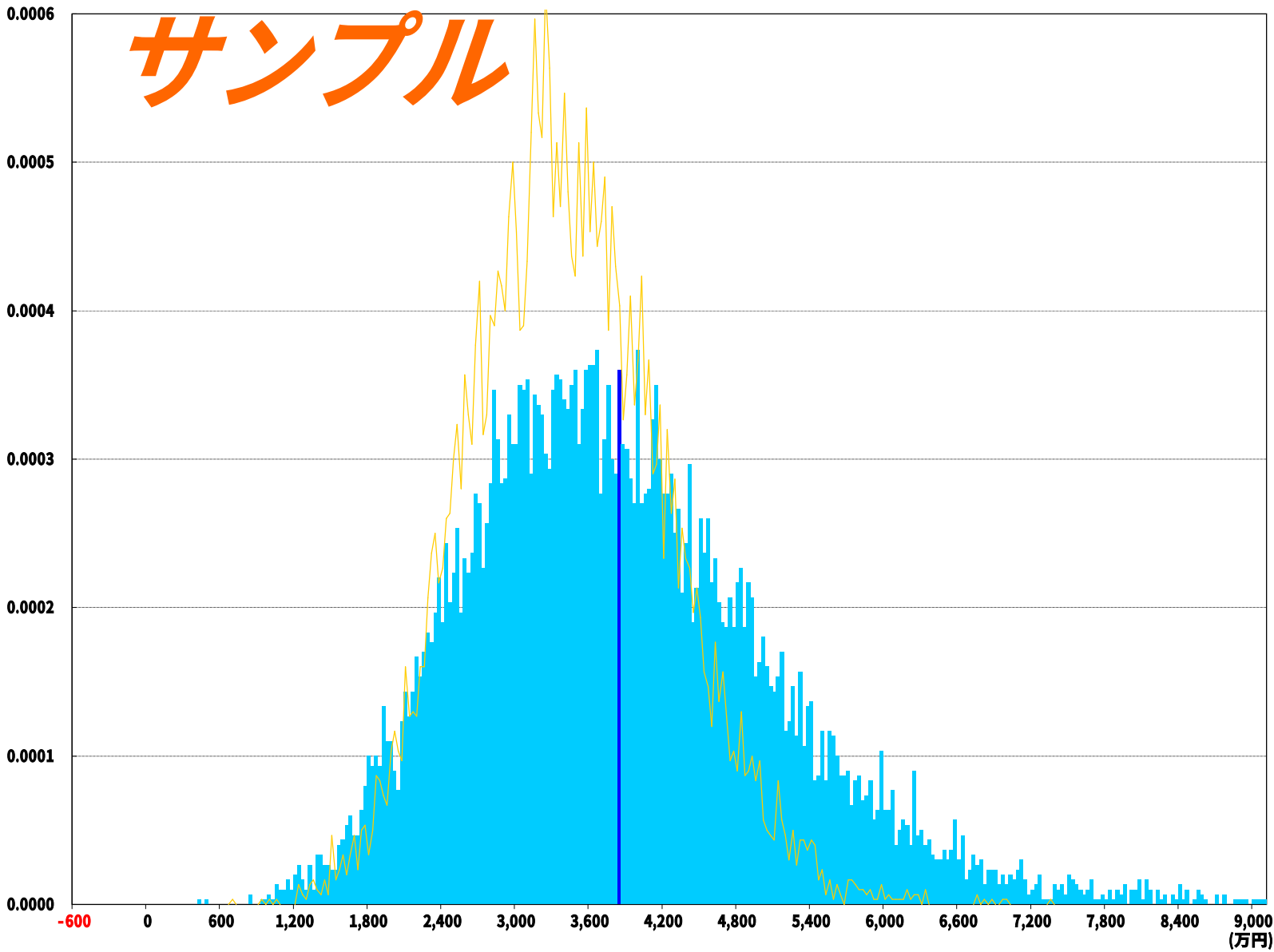


家族情報（年末時点）		
太郎様	58歳	
花子様	56歳	
一郎様	32歳	
次郎様	29歳	

統計情報	
平均額	3,917万円
標準偏差	1,201万円
下側95%バリュアットリスク	2,200万円
上側95%バリュアットリスク	6,077万円

注) 横軸は2032年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-7-27 2033年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-7）

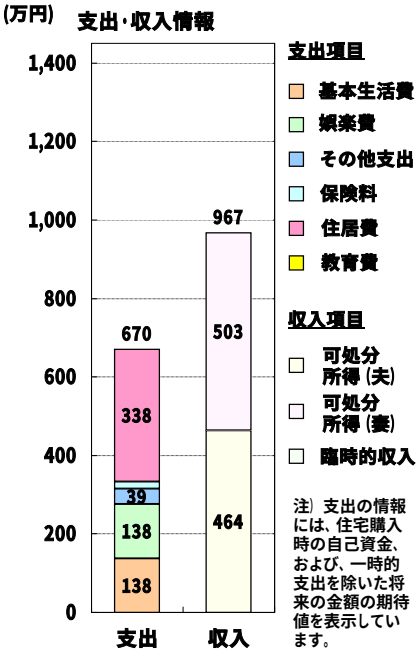
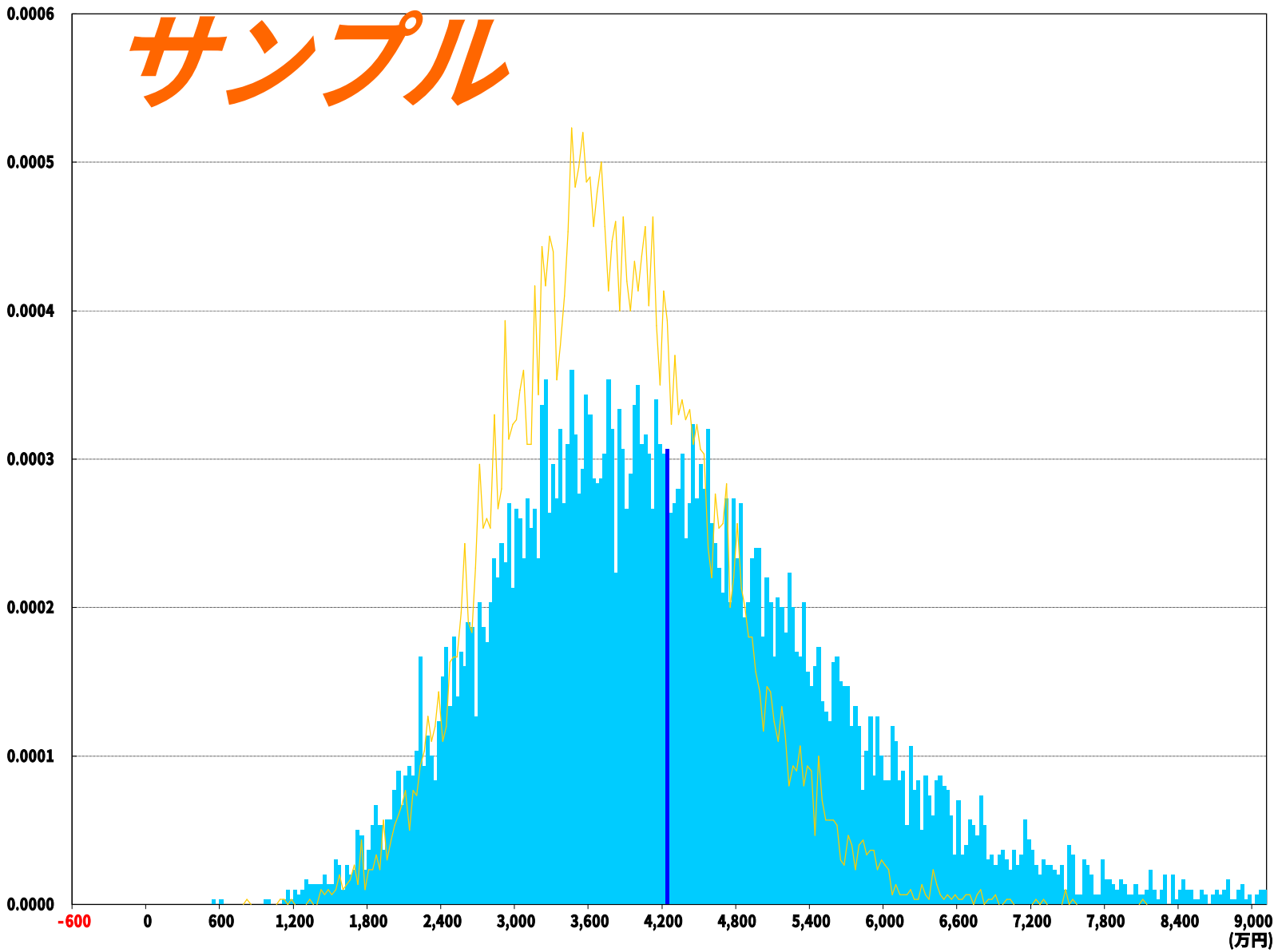


家族情報（年末時点）		
太郎様	59歳	
花子様	57歳	
一郎様	33歳	
次郎様	30歳	

統計情報	
平均額	3,855万円
標準偏差	1,267万円
下側95%バリュアットリスク	2,054万円
上側95%バリュアットリスク	6,110万円

注) 横軸は2033年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-7-28 2034年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-7）

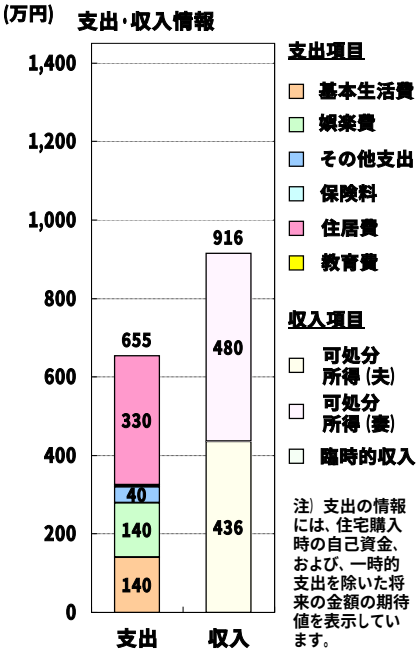
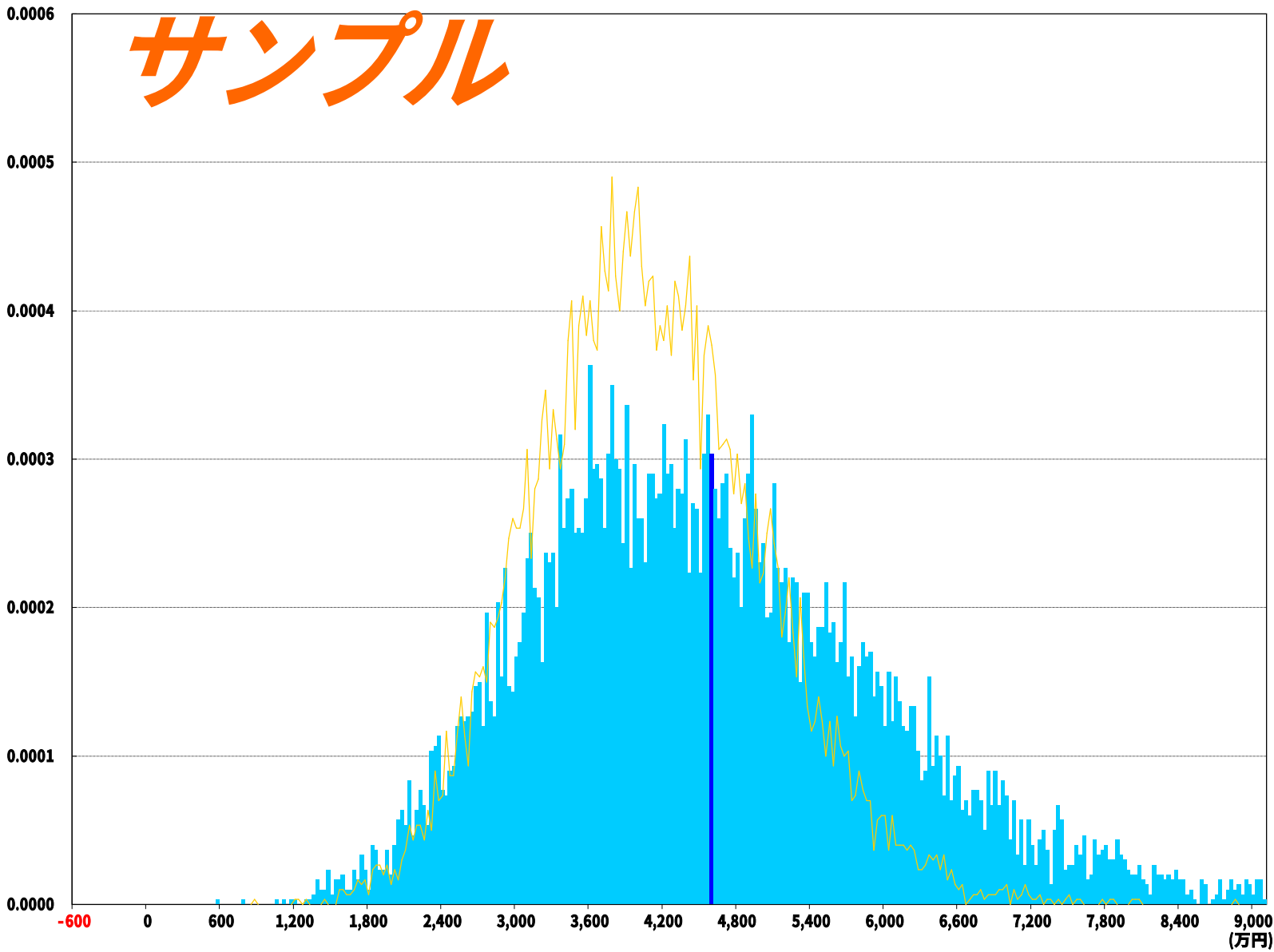


家族情報（年末時点）		
太郎様	60歳	
花子様	58歳	
一郎様	34歳	
次郎様	31歳	

統計情報	
平均額	4,243万円
標準偏差	1,373万円
下側95%バリュアットリスク	2,284万円
上側95%バリュアットリスク	6,694万円

注) 横軸は2034年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-7-29 2035年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-7）

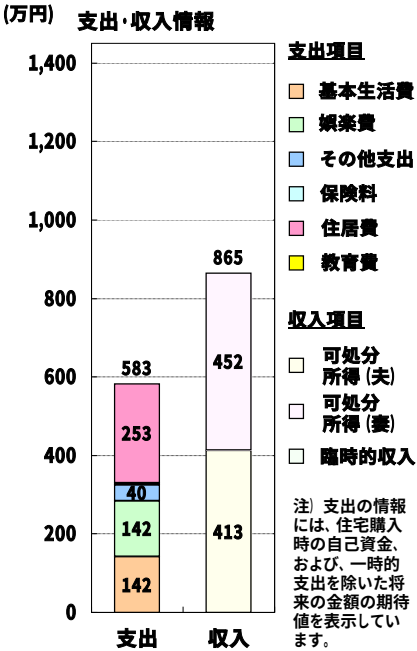
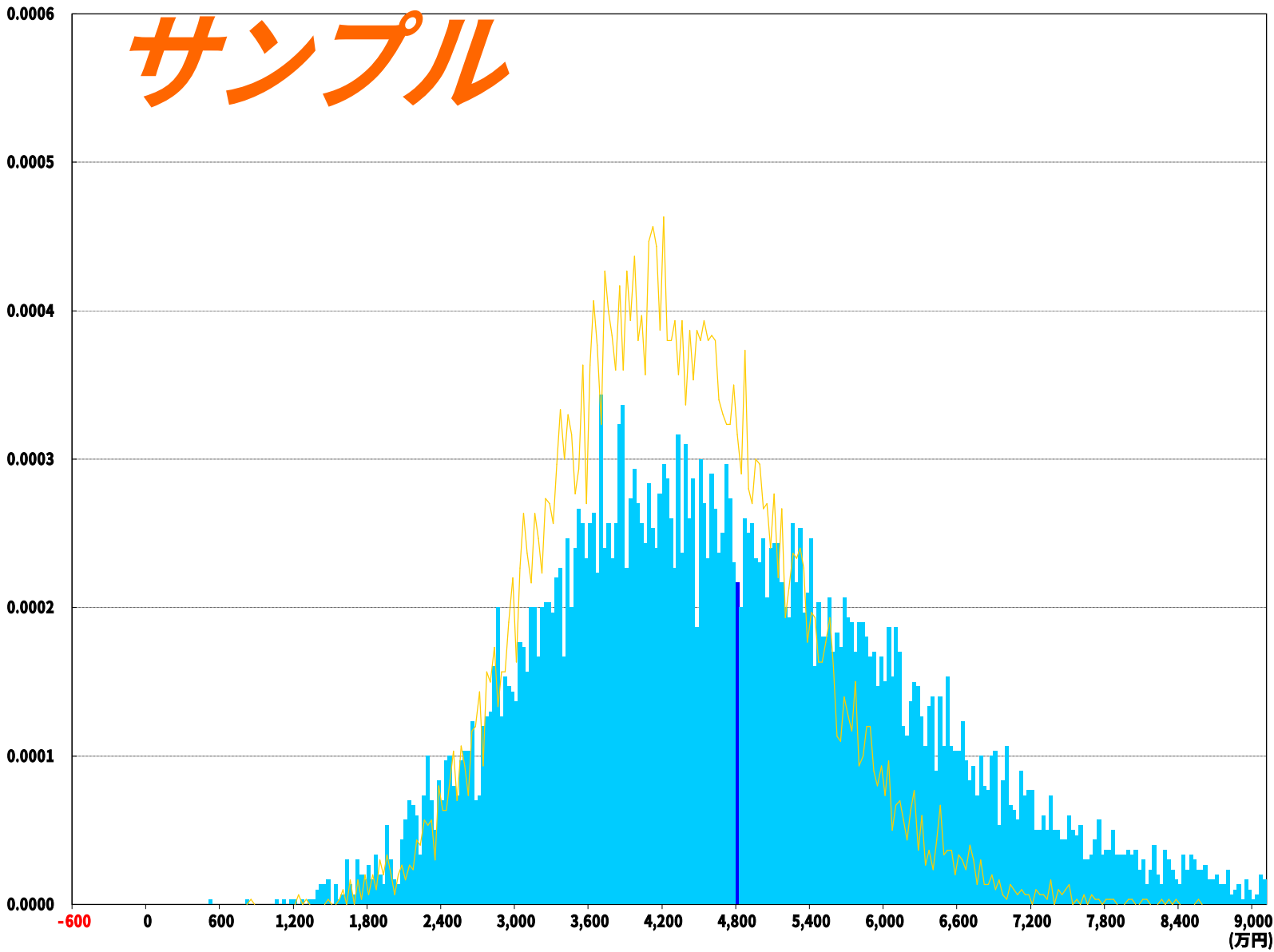


家族情報（年末時点）		
太郎様	61歳	
花子様	59歳	
一郎様	35歳	
次郎様	32歳	

統計情報	
平均額	4,596万円
標準偏差	1,483万円
下側95%バリュアットリスク	2,503万円
上側95%バリュアットリスク	7,253万円

注) 横軸は2035年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-7-30 2036年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-7）



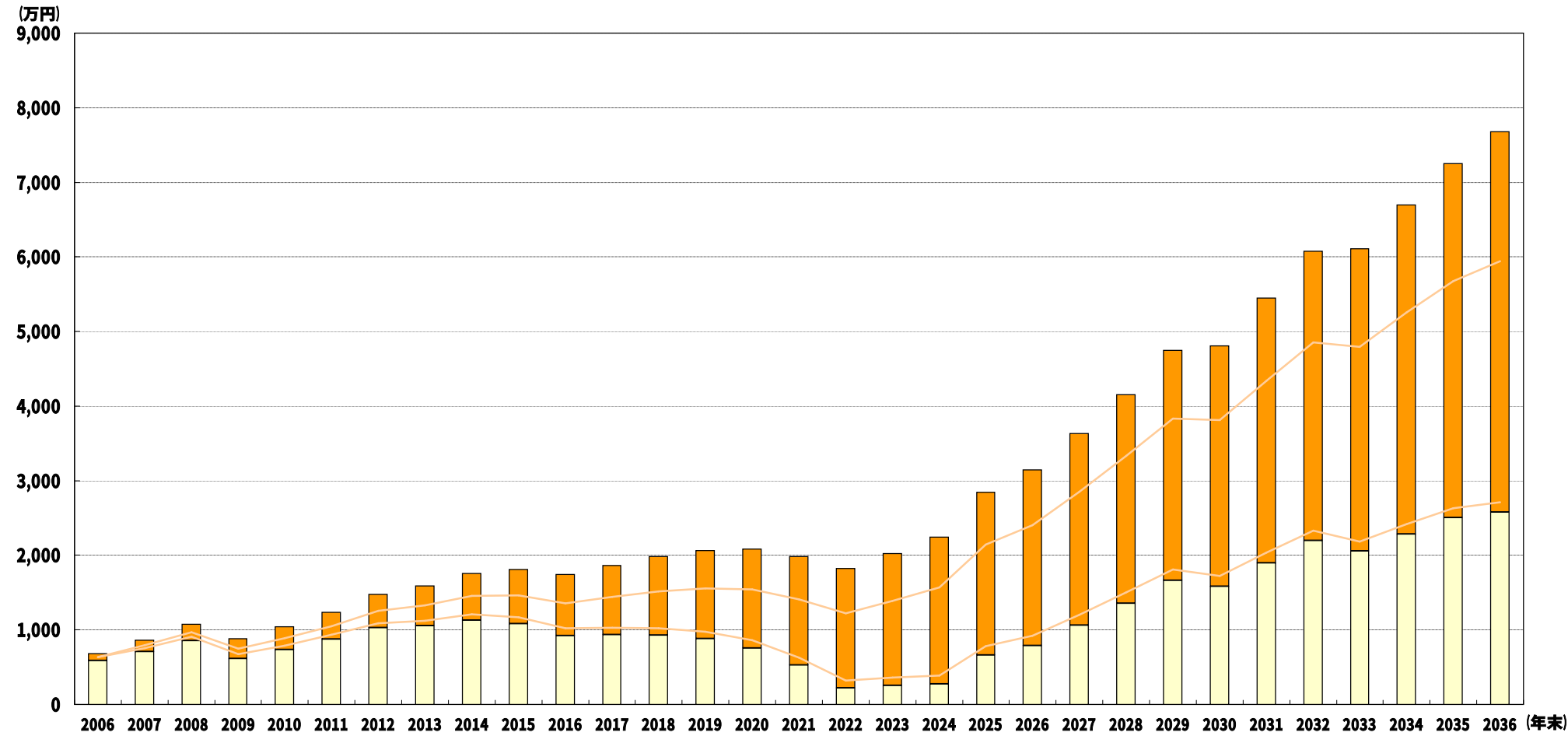
家族情報（年末時点）		
太郎様	62歳	
花子様	60歳	
一郎様	36歳	
次郎様	33歳	

統計情報	
平均額	4,820万円
標準偏差	1,590万円
下側95%バリュアットリスク	2,579万円
上側95%バリュアットリスク	7,680万円

注) 横軸は2036年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表8-1-7 90%確率での資金残高範囲の推移 (シナリオ1-7)

年	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	
経過年数	現在	1年後	2年後	3年後	4年後	5年後	6年後	7年後	8年後	9年後	10年後	11年後	12年後	13年後	14年後	15年後	16年後	17年後	18年後	19年後	20年後	21年後	22年後	23年後	24年後	25年後	26年後	27年後	28年後	29年後	30年後	
下側95%VaR	500	589	708	852	613	737	871	1,000	1,053	1,129	1,081	924	934	925	878	757	530	221	252	277	659	791	1,064	1,352	1,659	1,580	1,897	2,200	2,054	2,284	2,503	2,579
平均値	500	635	780	956	736	873	1,040	1,228	1,294	1,411	1,405	1,291	1,347	1,394	1,402	1,346	1,177	937	1,046	1,154	1,640	1,844	2,215	2,612	3,041	3,021	3,470	3,917	3,855	4,243	4,596	4,820
上側95%VaR	500	683	862	1,078	885	1,040	1,238	1,472	1,589	1,759	1,810	1,741	1,866	1,984	2,062	2,080	1,982	1,821	2,020	2,242	2,844	3,144	3,635	4,153	4,745	4,810	5,445	6,077	6,110	6,694	7,253	7,680



注) 横軸が年、縦軸が資金残高を表しています。将来の資金残高が90%の確率でオレンジ色の棒グラフの範囲の金額をとると推定されることを表しています。
オレンジ色の2本の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの90%確率での資金残高範囲の推移を比較のために表示したものです。

サンプル

シナリオ1-8 スキニングデータ

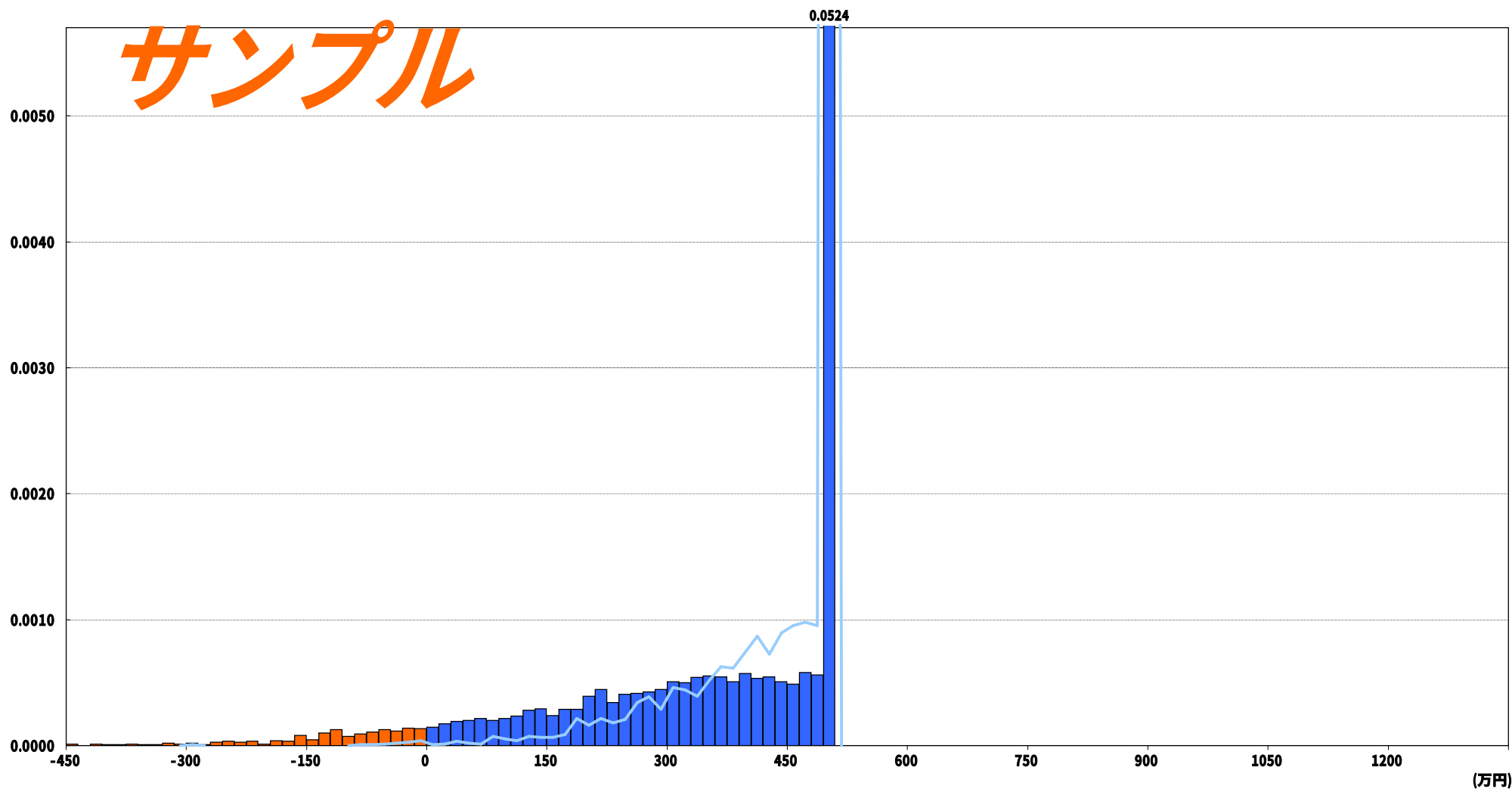
太郎様の給与カーブ	日本型
花子様の給与カーブ	日本型
無担保ローンの条件	使用しない
太郎様の給与収入	景気の影響の受けやすさは平均的
花子様の給与収入	景気の影響の受けやすさは平均的

期待超過リターン	3.5%
リスク資産ボラティリティ	25.0%

投資比率	年初資金残高の30%の金額
追加条件	年初の資金残高、または、年初の資金残高にその年に予定される収支を加えた金額が200万円に満たない場合は、その年の投資を行わない。また、投資を行う場合、年初の資金残高から200万円を引いた差額と左記の投資比率で計算した金額のうち小さいほうの金額で投資を行う。

注1) スキニングデータは、グラフ間の比較のしやすさや重要な部分を見やすくする等の目的で、グラフ縦軸の上方の一部を表示していない場合があります。
この場合、縦軸の最大値をグラフの外側に数字で表示しています。

図表5-1-8 資金残高最小額の分布、および、破綻確率 (シナリオ1-8)



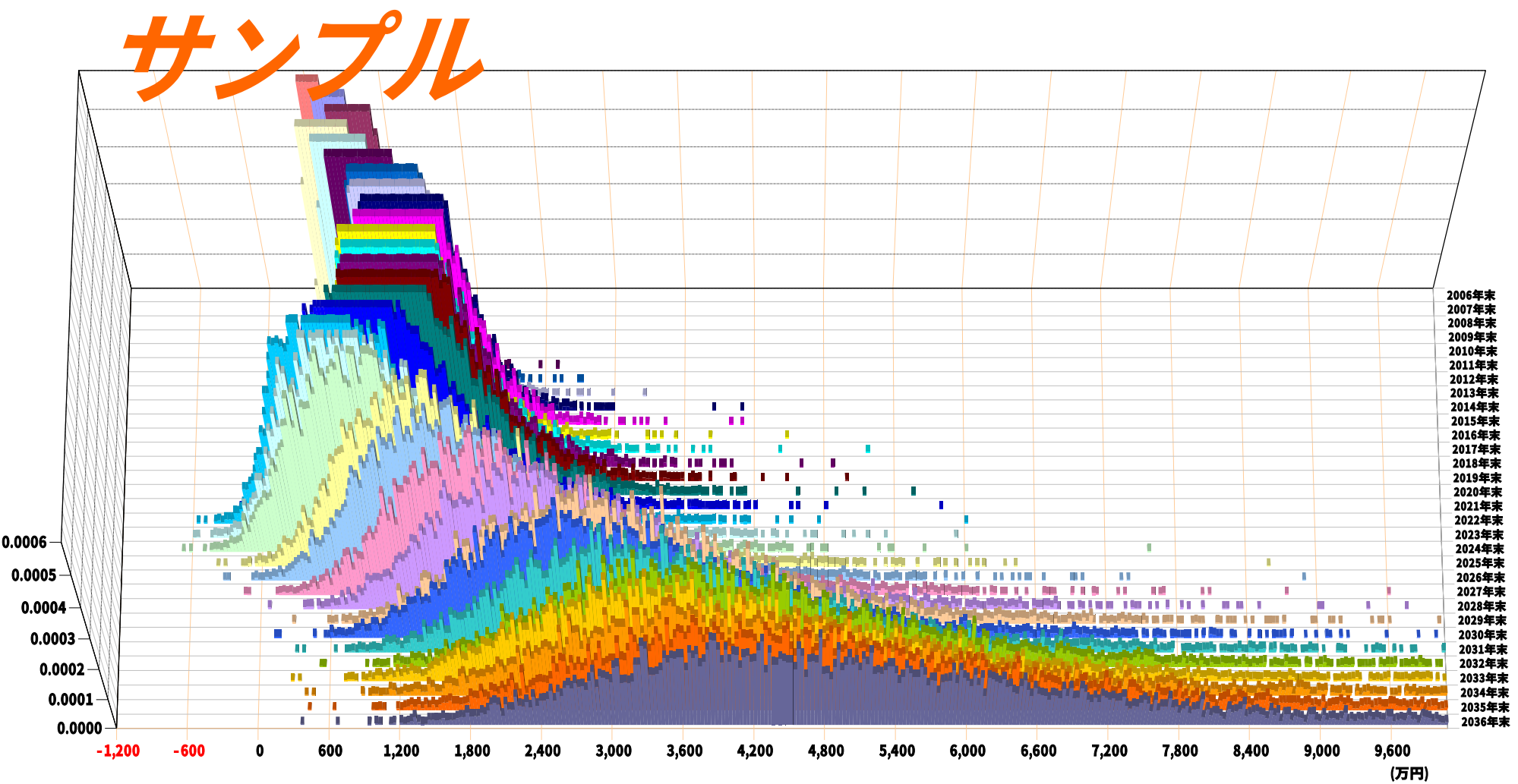
将来の支出を予定通り行えなくなる可能性 (破綻確率) は2.2%です。

平均額	447万円
標準偏差	132万円

下側95%バリュアットリスク	134万円
上側95%バリュアットリスク	509万円

注) 横軸は将来に渡っての資金残高の最小額、縦軸はその資金残高の最小額が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、棒グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。
資金残高の最小額がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色で表示しています。この部分の面積が破綻確率となります。
水色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高最小額の分布を比較のために表示したものです。

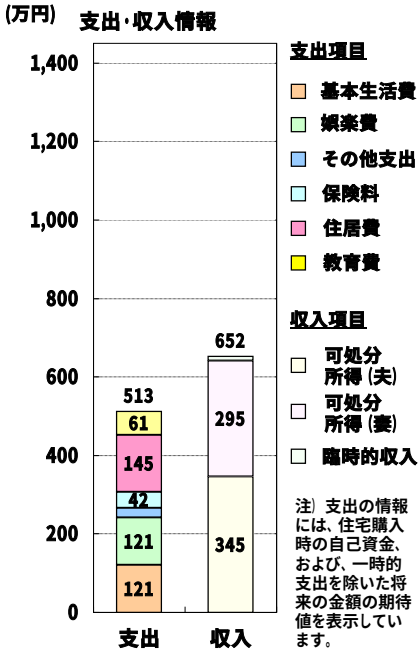
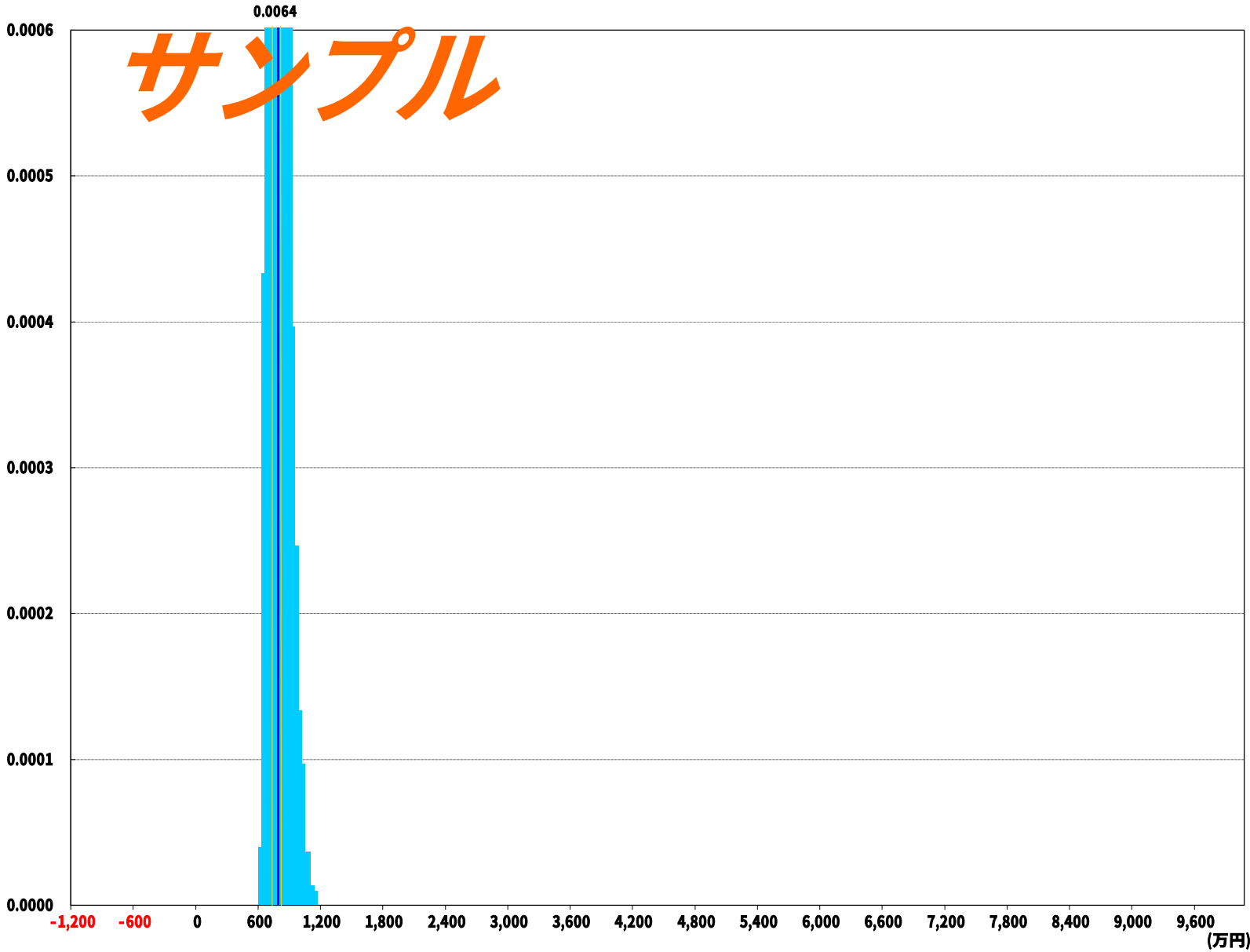
図表6-1-8 資金残高分布の推移（シナリオ1-8）



シナリオID	太郎様の給与カーブ	花子様の給与カーブ	無担保ローンの条件	資金残高最小額95%ハ'リュ-アットリスク	破綻確率
1-8	日本型	日本型	使用しない	134万円	2.2%

注) 横軸が資金残高、縦軸がその資金残高が発生する確率、奥行軸が年を表しています。将来の資金残高分布の変化をダイナミックに表示することを目的としたグラフであるため、数字や形状が分かりにくい部分があります。
詳細については次ページ以降の各年ごとの資金残高の分布をご参照下さい。

図表7-1-8-1 2007年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-8）

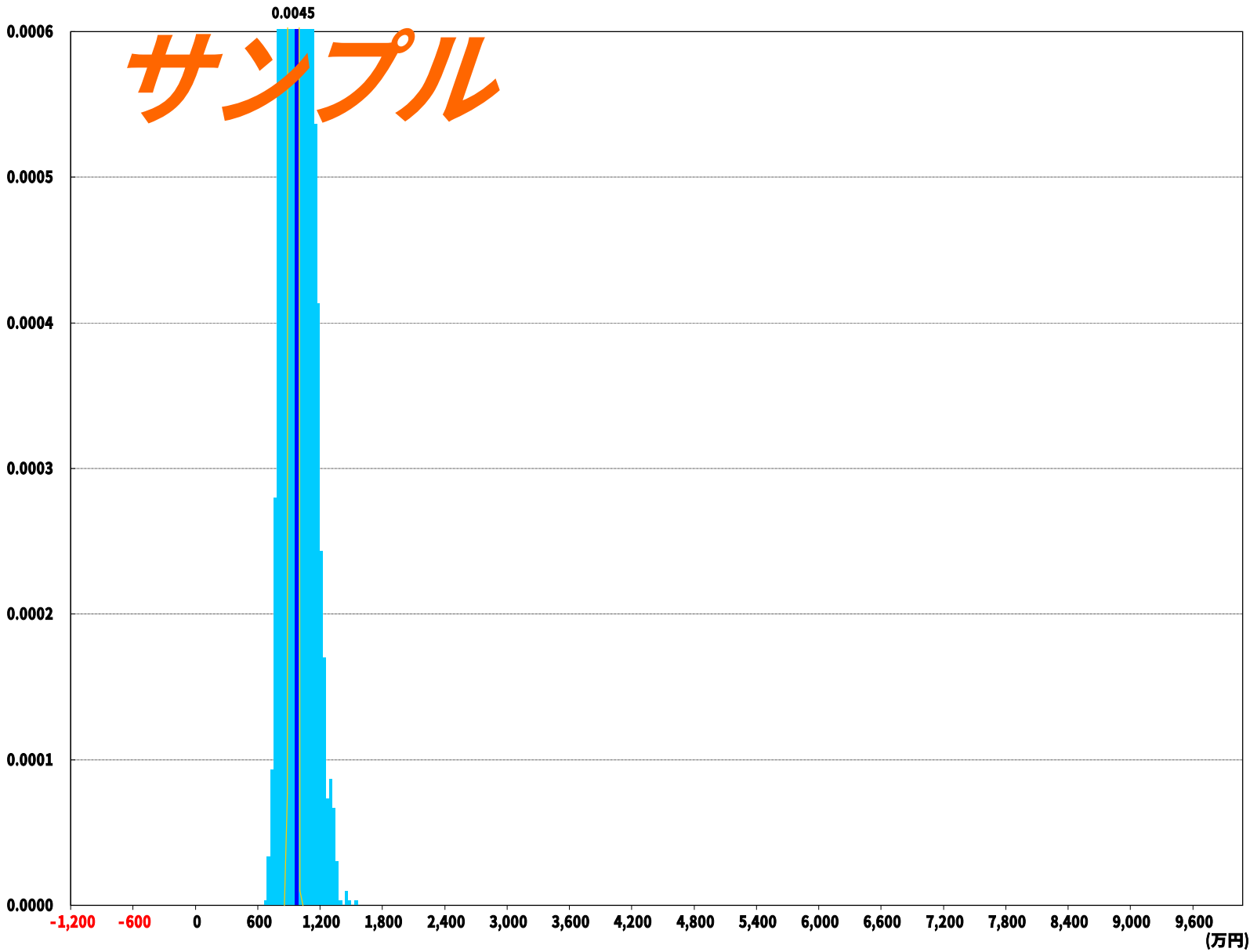


家族情報（年末時点）		
太郎様	33歳	
花子様	31歳	
一郎様	7歳	小学生
次郎様	4歳	幼稚園生

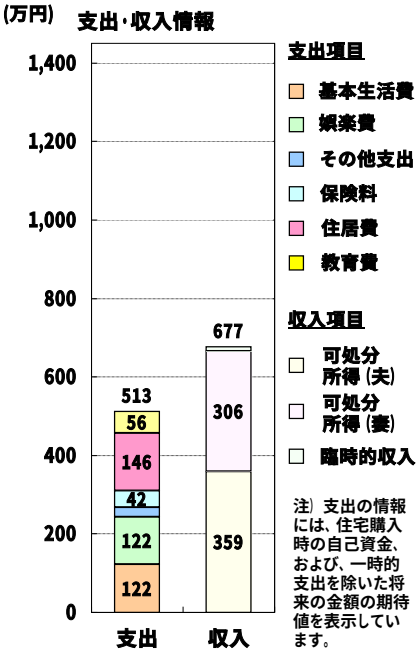
統計情報	
平均額	784万円
標準偏差	67万円
下側95%バリュアットリスク	685万円
上側95%バリュアットリスク	900万円

注) 横軸は2007年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-8-2 2008年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-8）



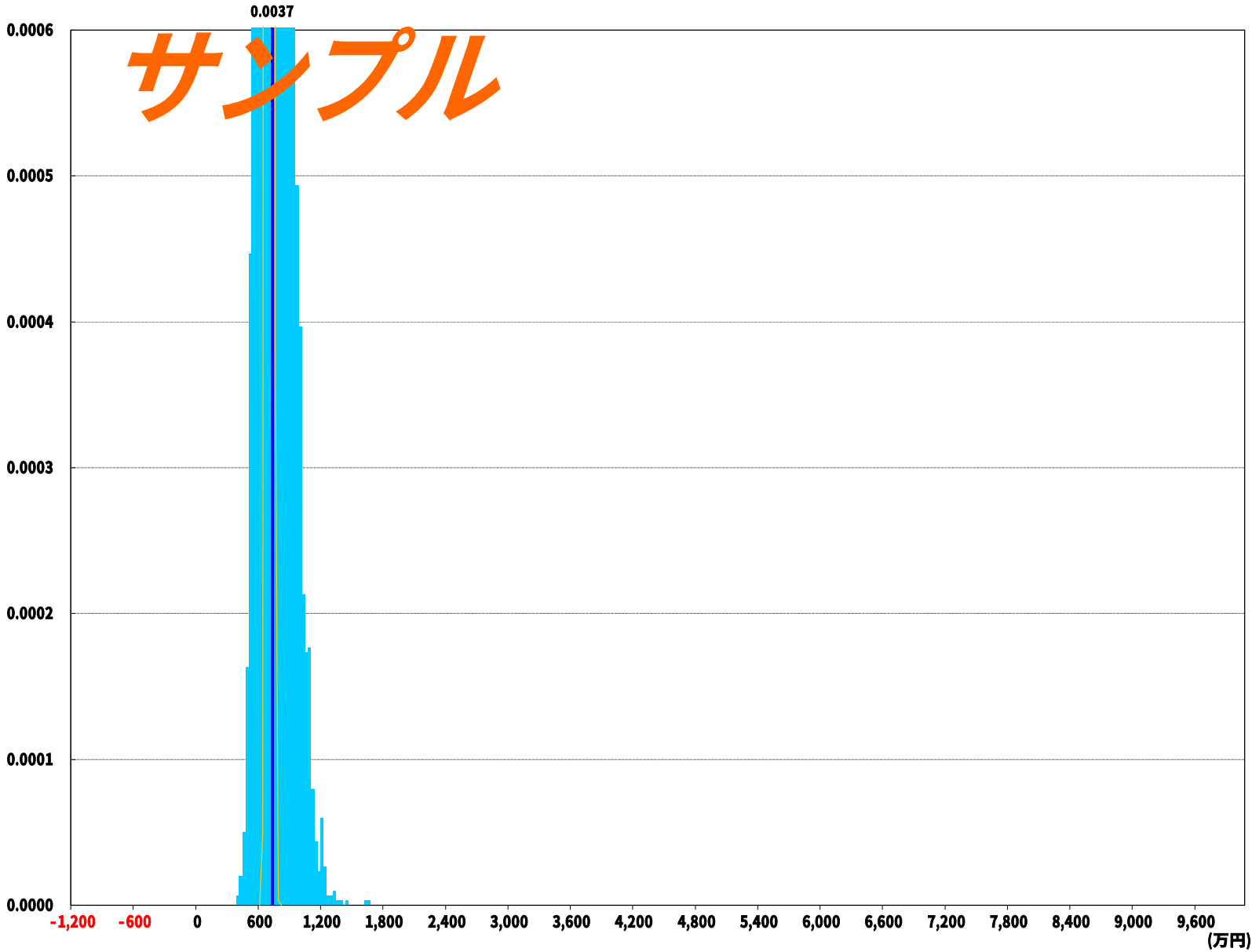
注) 横軸は2008年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



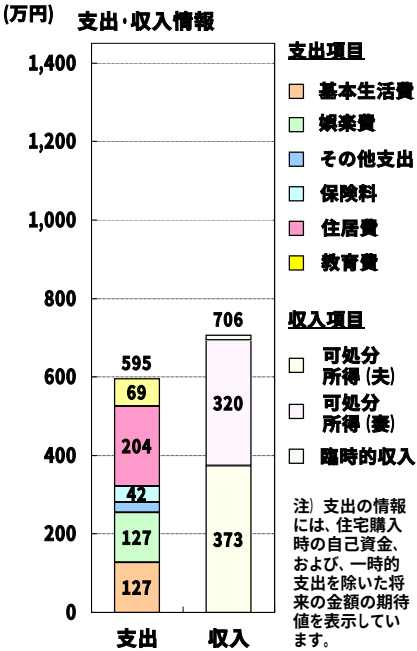
家族情報（年末時点）		
太郎様	34歳	
花子様	32歳	
一郎様	8歳	小学生
次郎様	5歳	幼稚園生

統計情報	
平均額	963万円
標準偏差	98万円
下側95%バリュアットリスク	819万円
上側95%バリュアットリスク	1,139万円

図表7-1-8-3 2009年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-8）



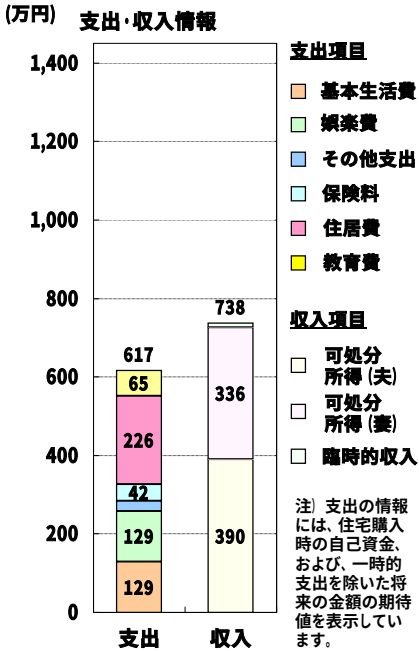
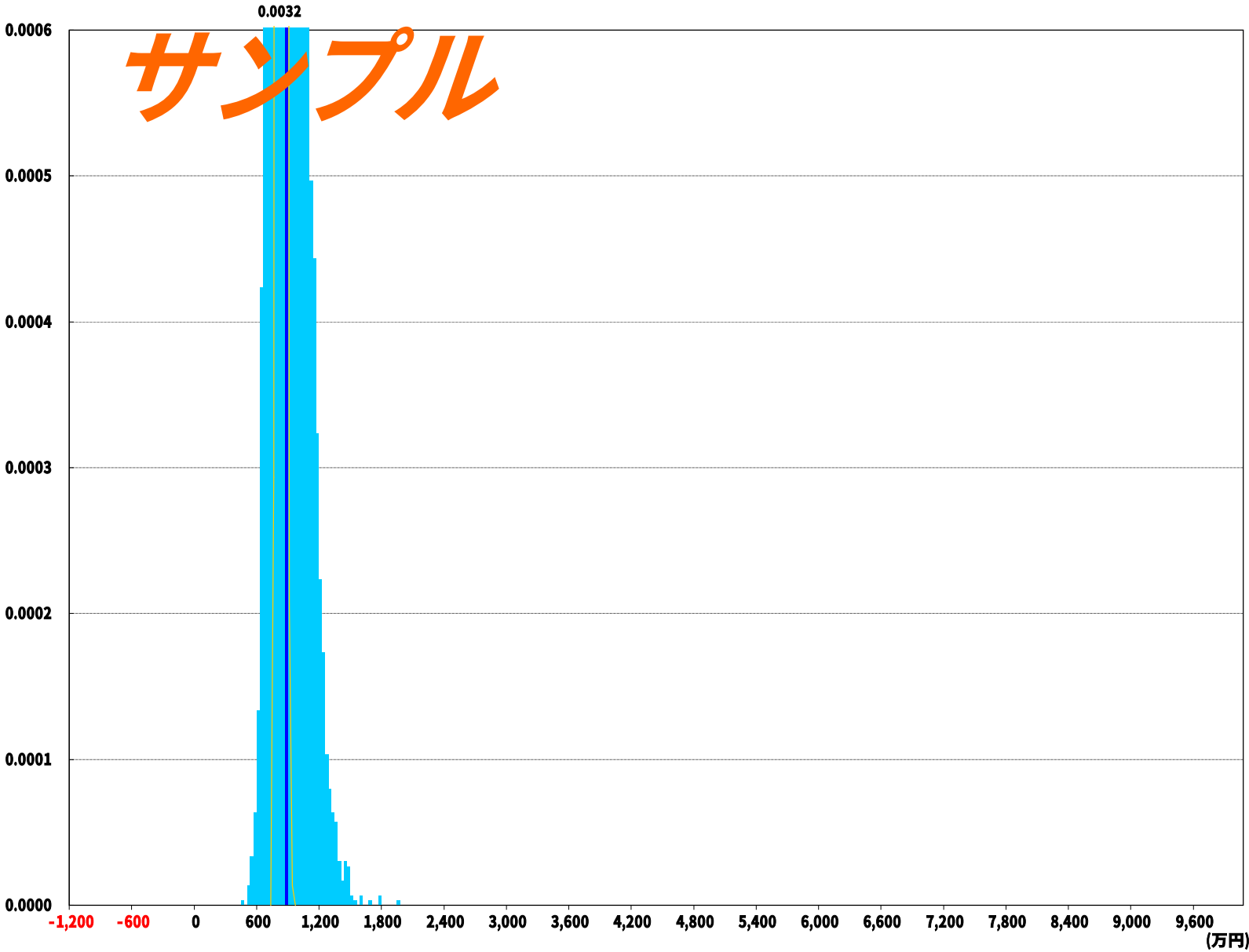
注) 横軸は2009年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	35歳	
花子様	33歳	
一郎様	9歳	小学生
次郎様	6歳	小学生

統計情報	
平均額	746万円
標準偏差	122万円
下側95%バリュアットリスク	571万円
上側95%バリュアットリスク	964万円

図表7-1-8-4 2010年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-8）

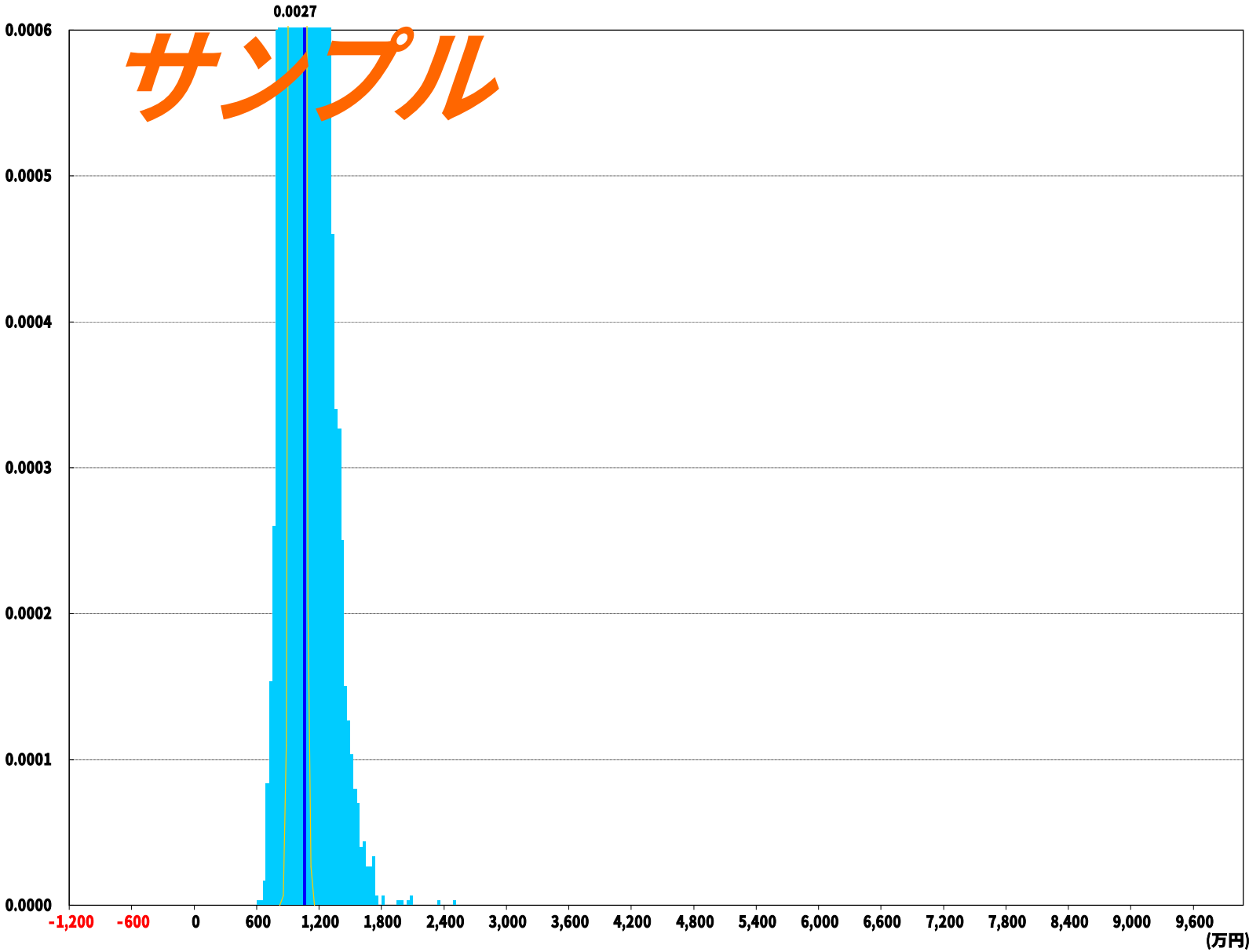


家族情報（年末時点）		
太郎様	36歳	
花子様	34歳	
一郎様	10歳	小学生
次郎様	7歳	小学生

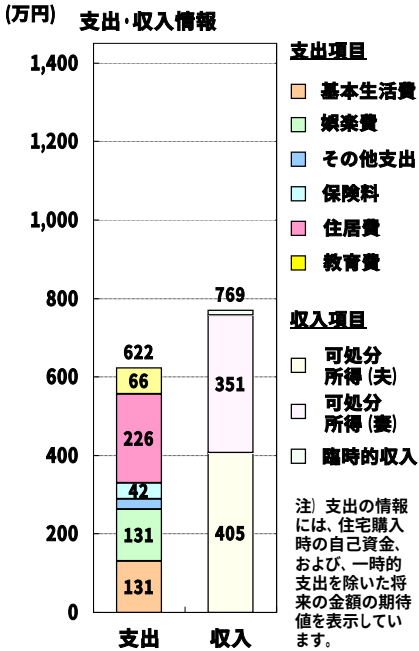
統計情報	
平均額	887万円
標準偏差	138万円
下側95%バリュアットリスク	693万円
上側95%バリュアットリスク	1,136万円

注) 横軸は2010年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-8-5 2011年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-8）



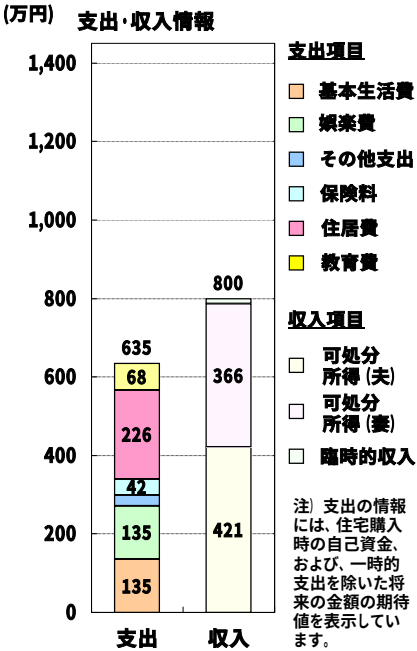
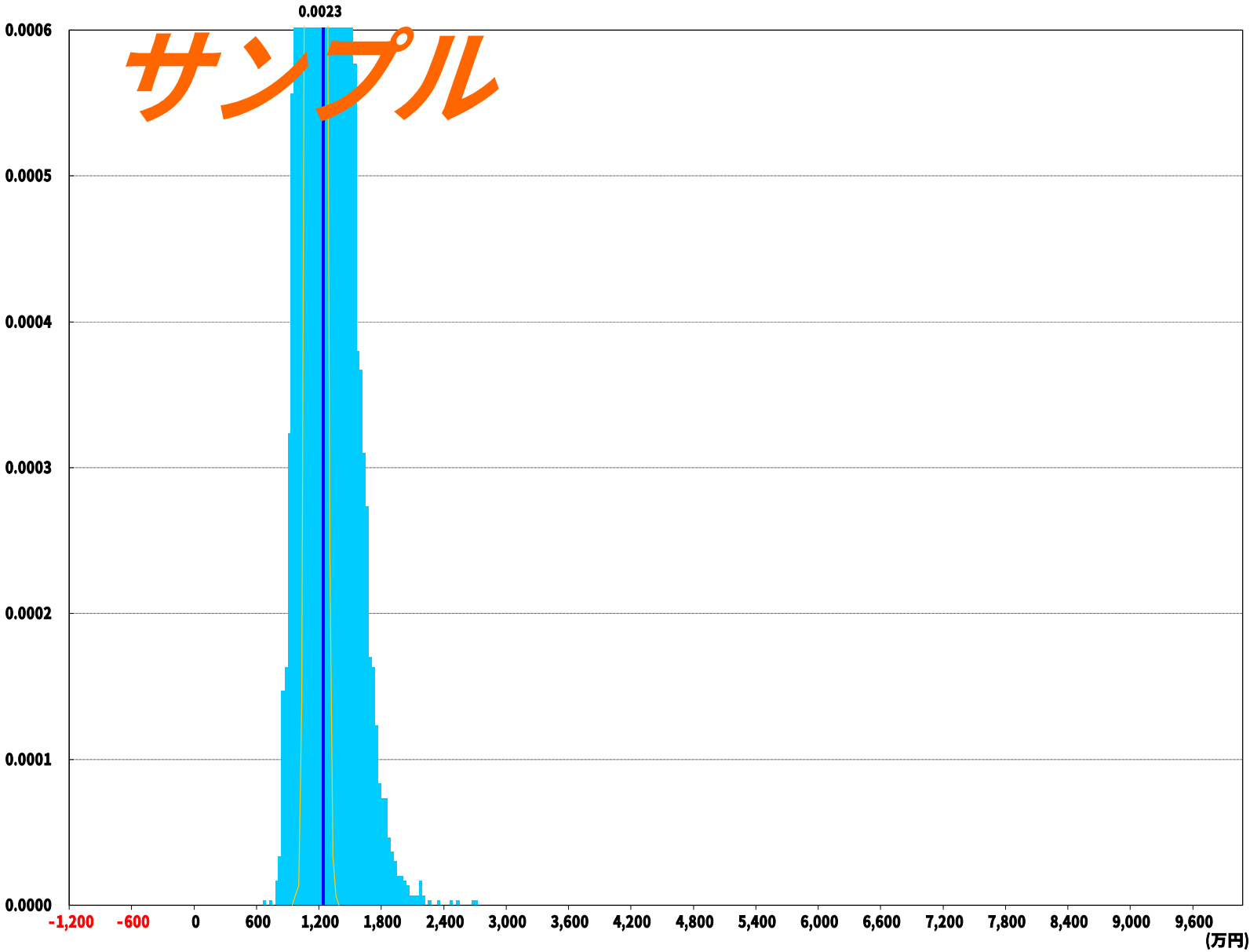
注) 横軸は2011年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	37歳	
花子様	35歳	
一郎様	11歳	小学生
次郎様	8歳	小学生

統計情報	
平均額	1,056万円
標準偏差	163万円
下側95%バリュアットリスク	828万円
上側95%バリュアットリスク	1,349万円

図表7-1-8-6 2012年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-8）

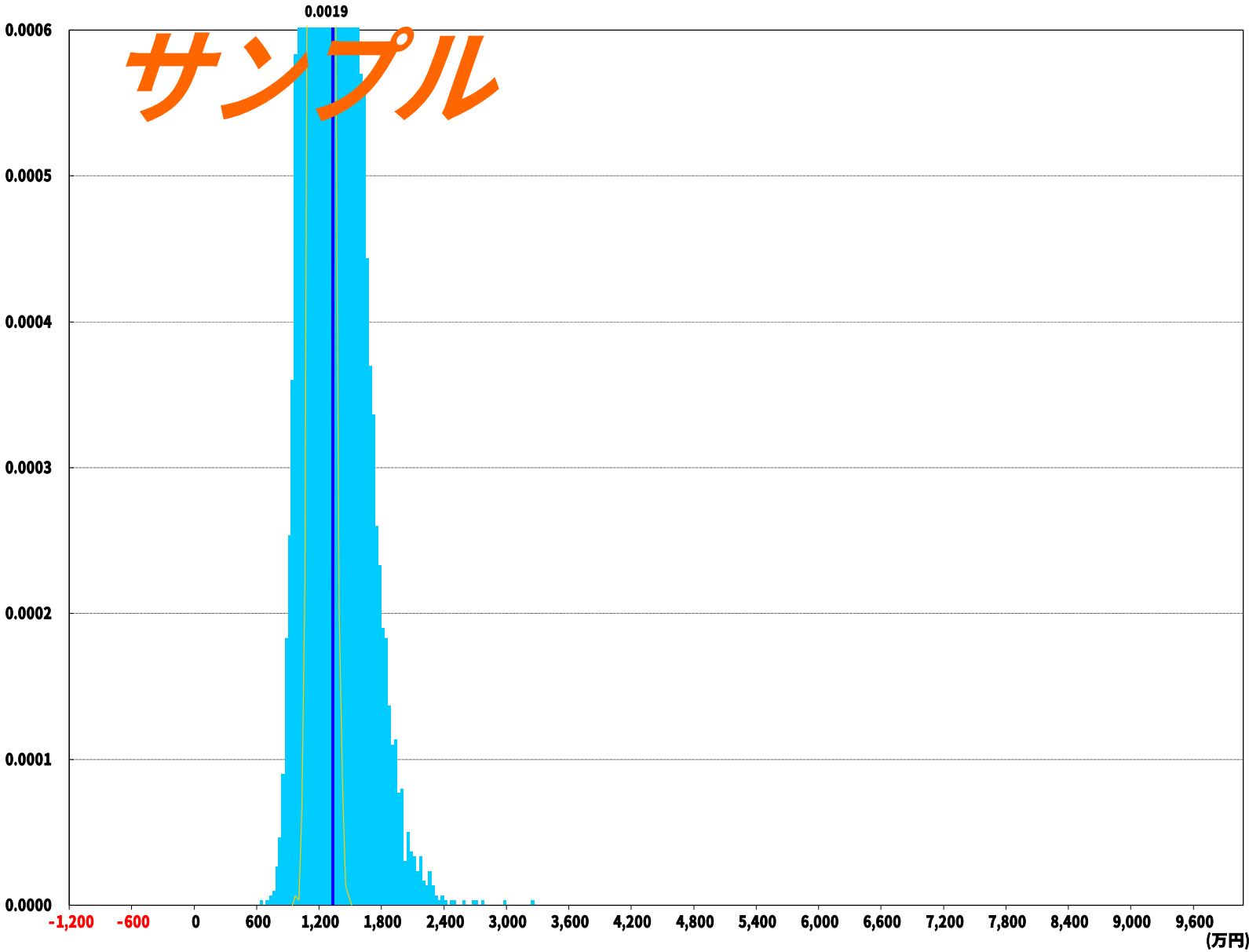


家族情報（年末時点）		
太郎様	38歳	
花子様	36歳	
一郎様	12歳	小学生
次郎様	9歳	小学生

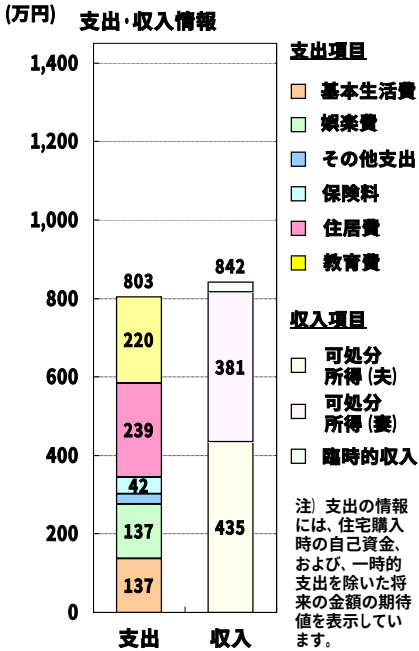
統計情報	
平均額	1,248万円
標準偏差	197万円
下側95%バリュアットリスク	974万円
上側95%バリュアットリスク	1,608万円

注) 横軸は2012年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-8-7 2013年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-8）



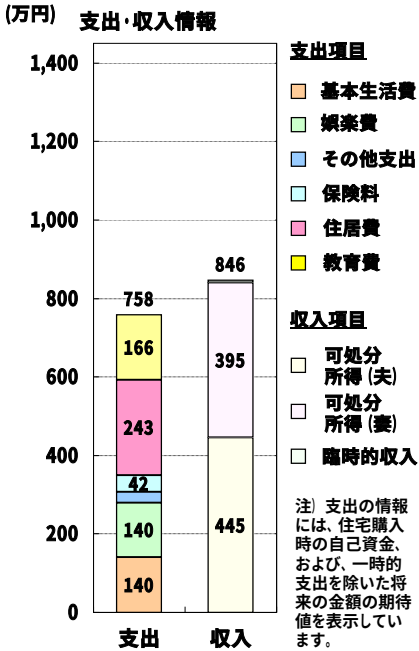
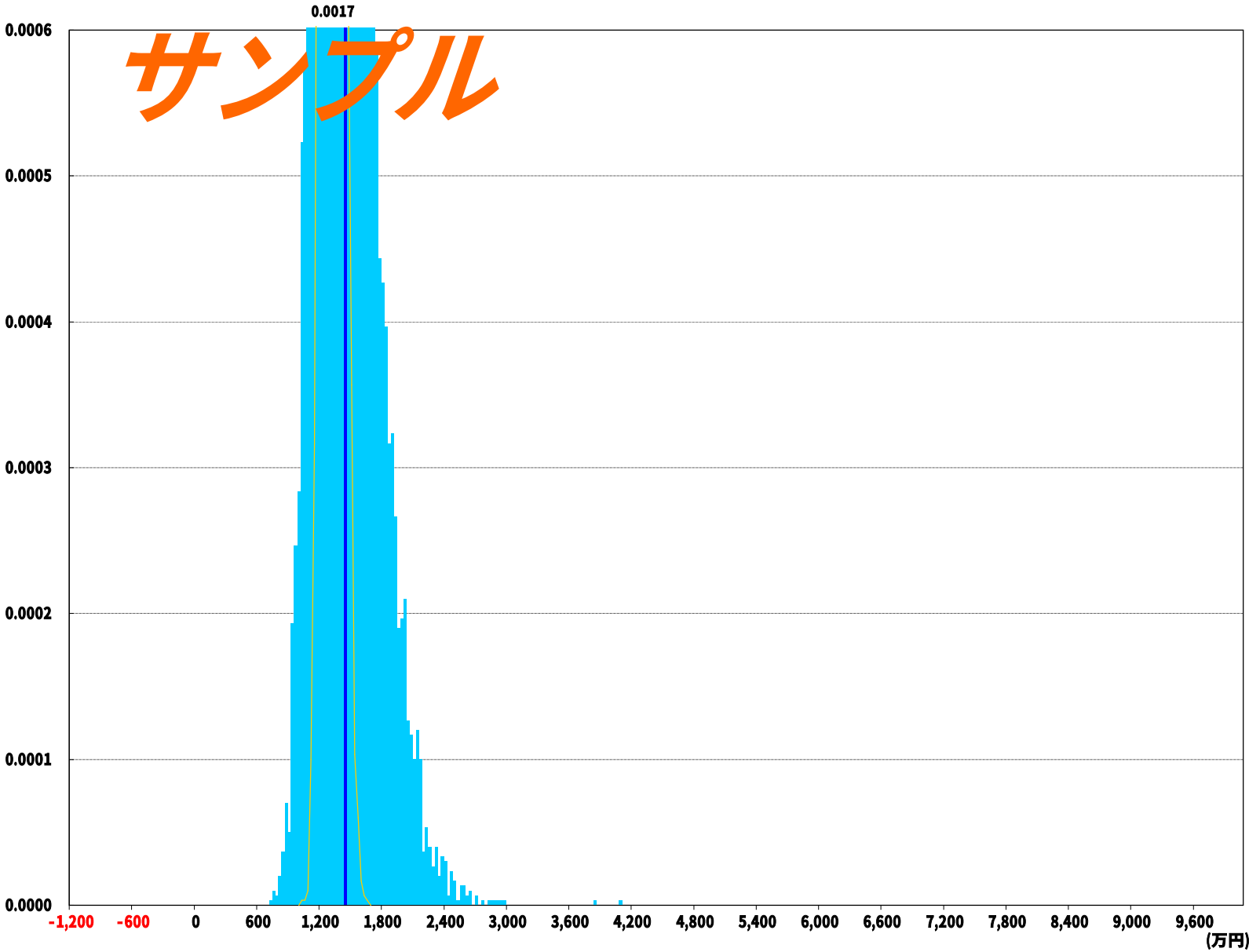
注) 横軸は2013年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	39歳	
花子様	37歳	
一郎様	13歳	中学生
次郎様	10歳	小学生

統計情報	
平均額	1,320万円
標準偏差	235万円
下側95%バリュアットリスク	994万円
上側95%バリュアットリスク	1,744万円

図表7-1-8-8 2014年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-8）

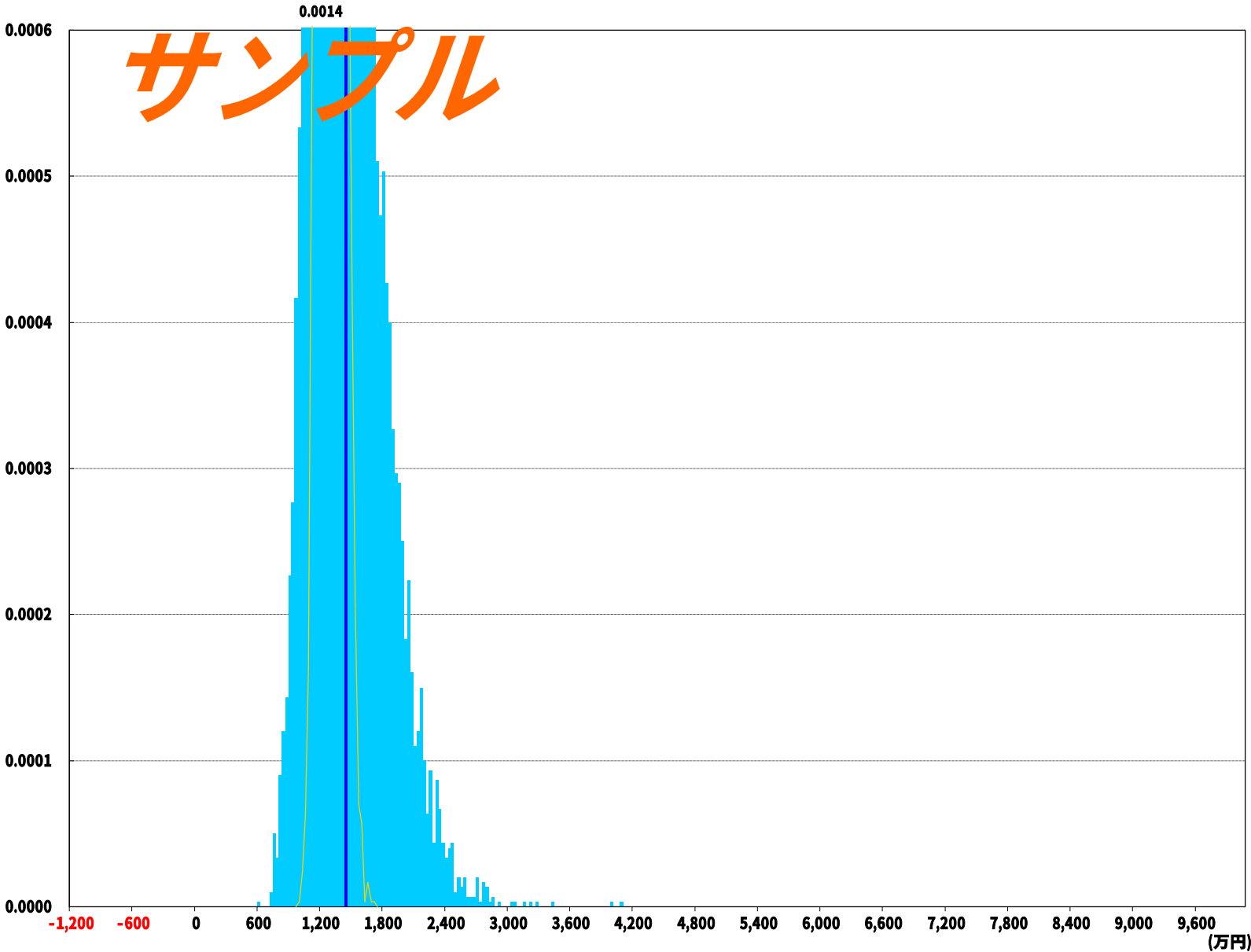


家族情報（年末時点）		
太郎様	40歳	
花子様	38歳	
一郎様	14歳	中学生
次郎様	11歳	小学生

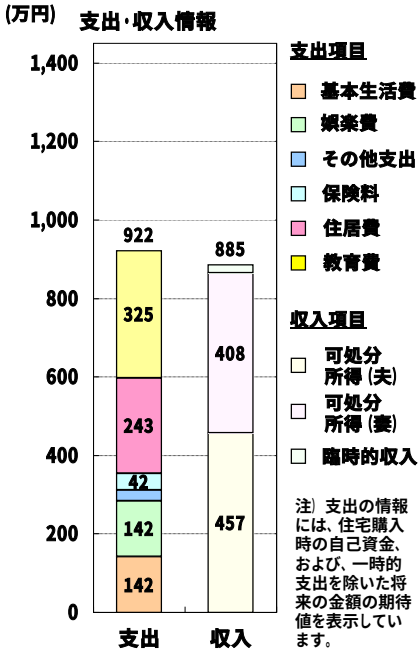
統計情報	
平均額	1,442万円
標準偏差	275万円
下側95%バリュアットリスク	1,062万円
上側95%バリュアットリスク	1,939万円

注) 横軸は2014年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-8-9 2015年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-8）



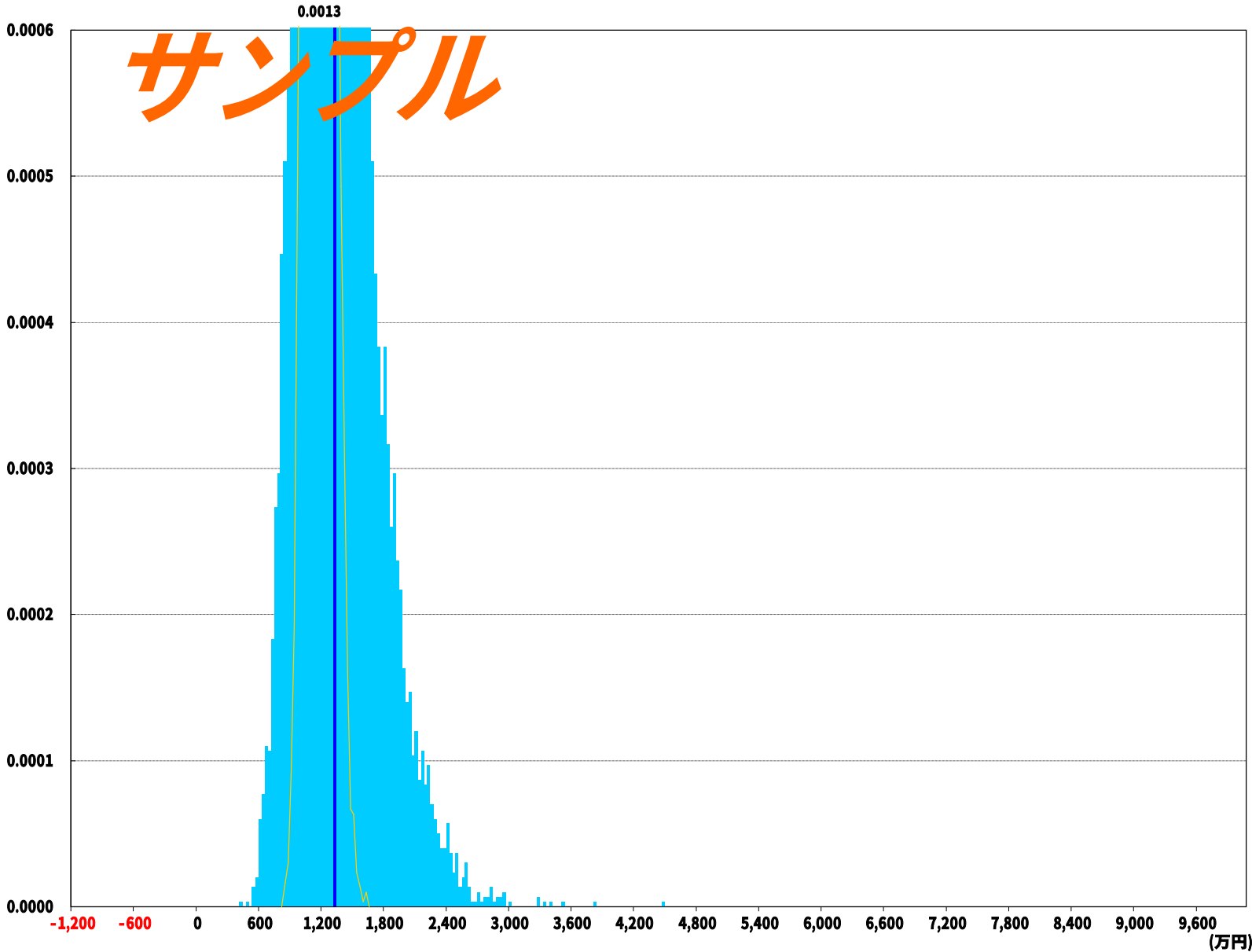
注）横軸は2015年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



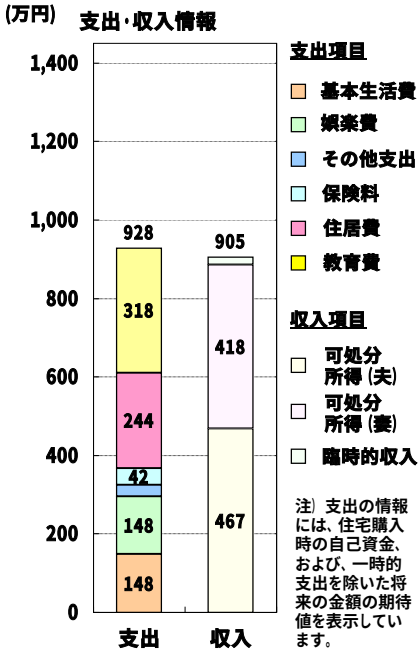
家族情報（年末時点）		
太郎様	41歳	
花子様	39歳	
一郎様	15歳	中学生
次郎様	12歳	中学生

統計情報	
平均額	1,442万円
標準偏差	317万円
下側95%バリュアットリスク	1,007万円
上側95%バリュアットリスク	2,021万円

図表7-1-8-10 2016年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-8）



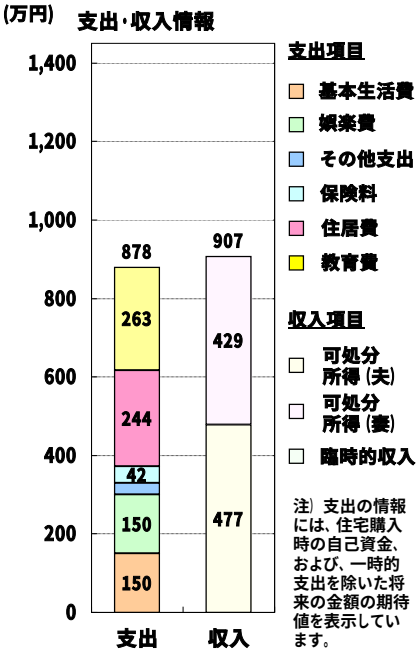
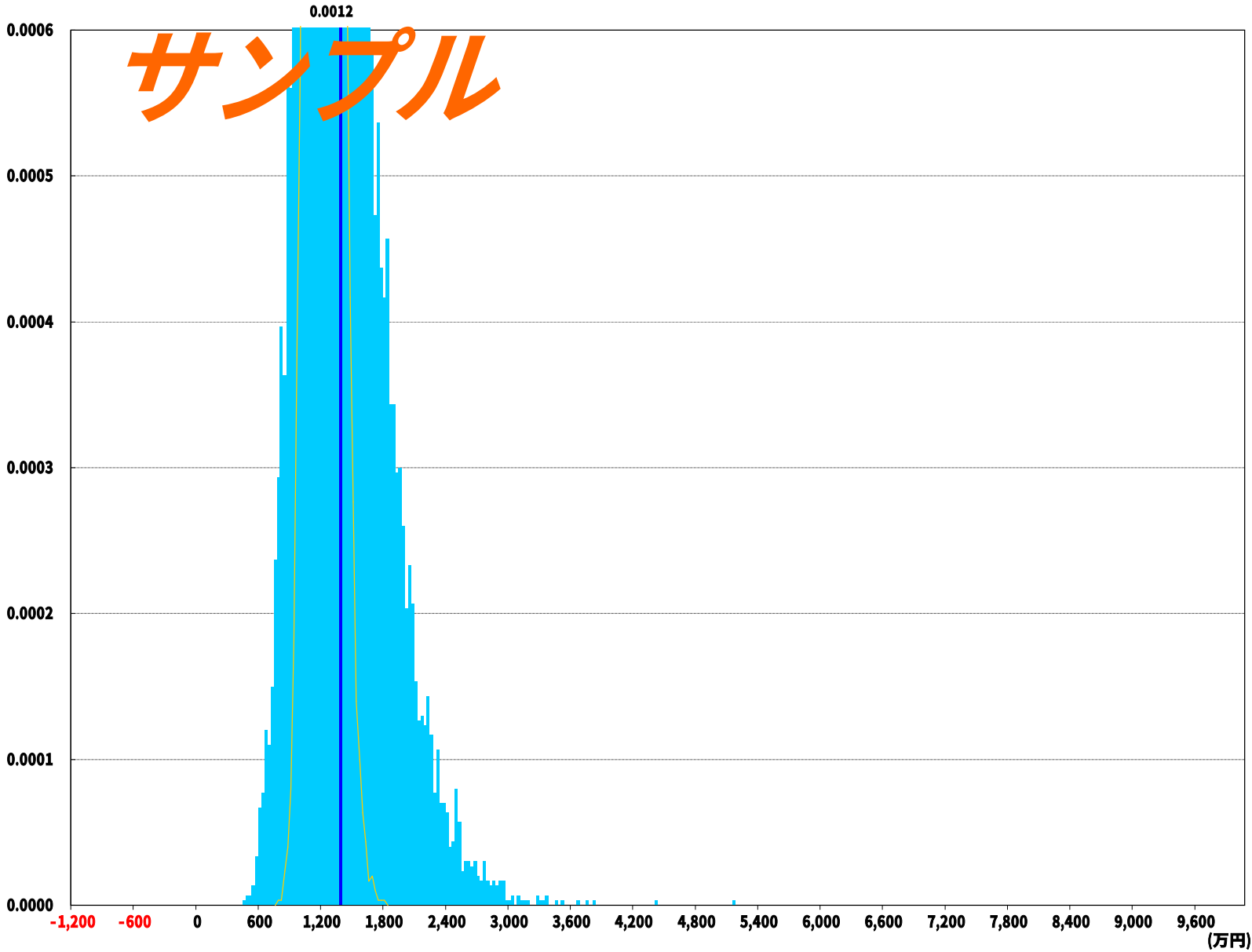
注) 横軸は2016年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	42歳	
花子様	40歳	
一郎様	16歳	高校生
次郎様	13歳	中学生

統計情報	
平均額	1,333万円
標準偏差	356万円
下側95%バリュアットリスク	844万円
上側95%バリュアットリスク	1,976万円

図表7-1-8-11 2017年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-8）

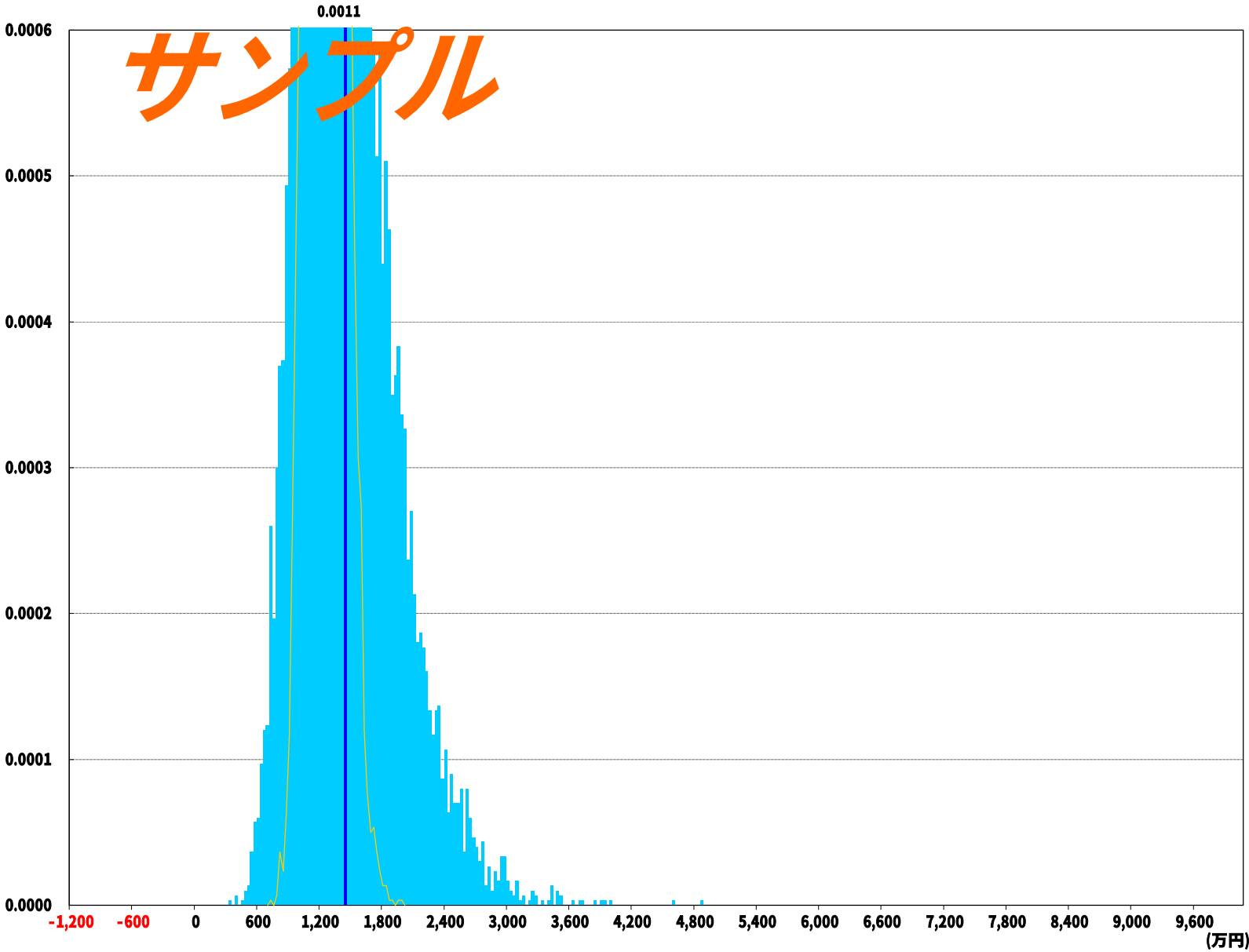


家族情報（年末時点）		
太郎様	43歳	
花子様	41歳	
一郎様	17歳	高校生
次郎様	14歳	中学生

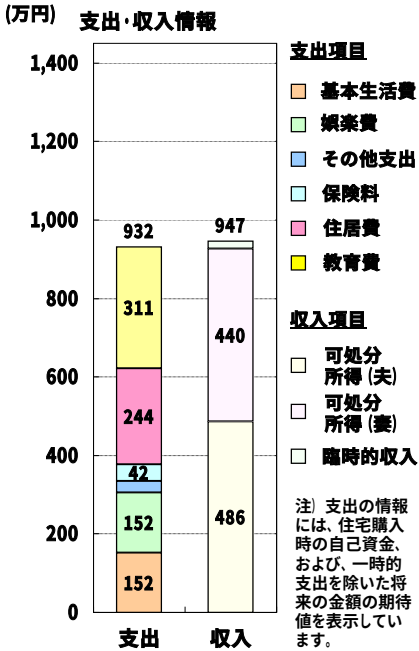
統計情報	
平均額	1,396万円
標準偏差	400万円
下側95%バリュアットリスク	853万円
上側95%バリュアットリスク	2,121万円

注) 横軸は2017年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-8-12 2018年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-8）



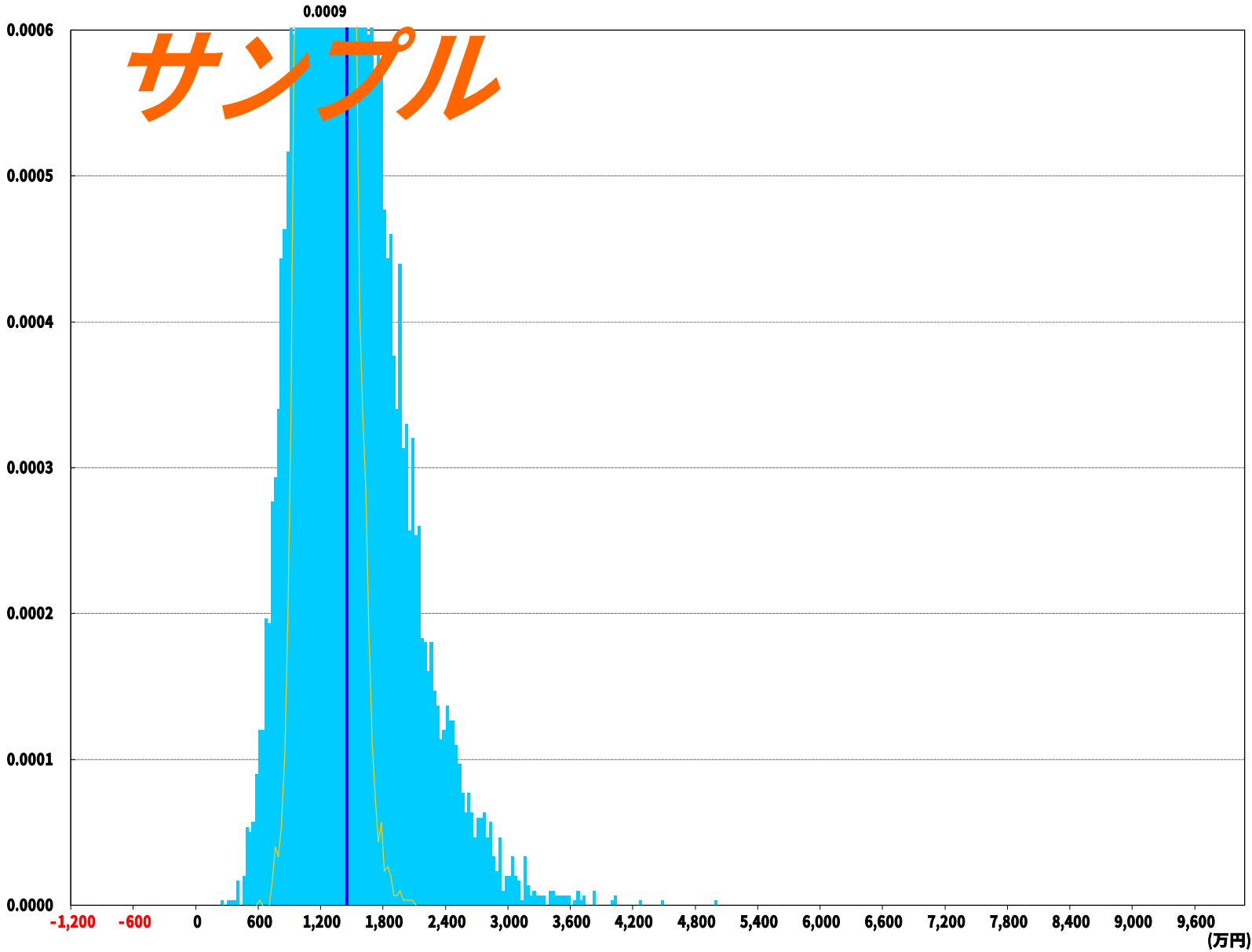
注) 横軸は2018年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



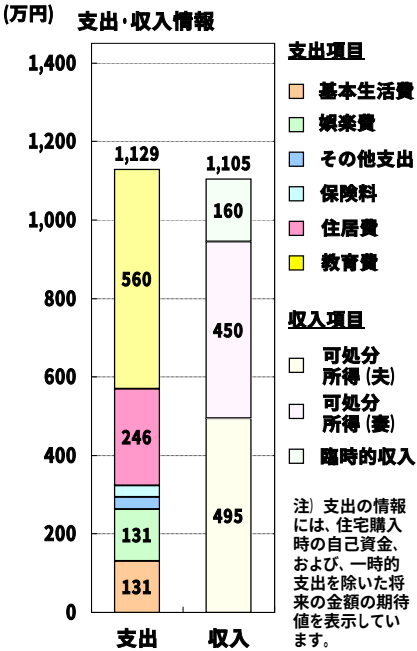
家族情報（年末時点）		
太郎様	44歳	
花子様	42歳	
一郎様	18歳	高校生
次郎様	15歳	高校生

統計情報	
平均額	1,449万円
標準偏差	446万円
下側95%バリュアットリスク	841万円
上側95%バリュアットリスク	2,264万円

図表7-1-8-13 2019年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-8）



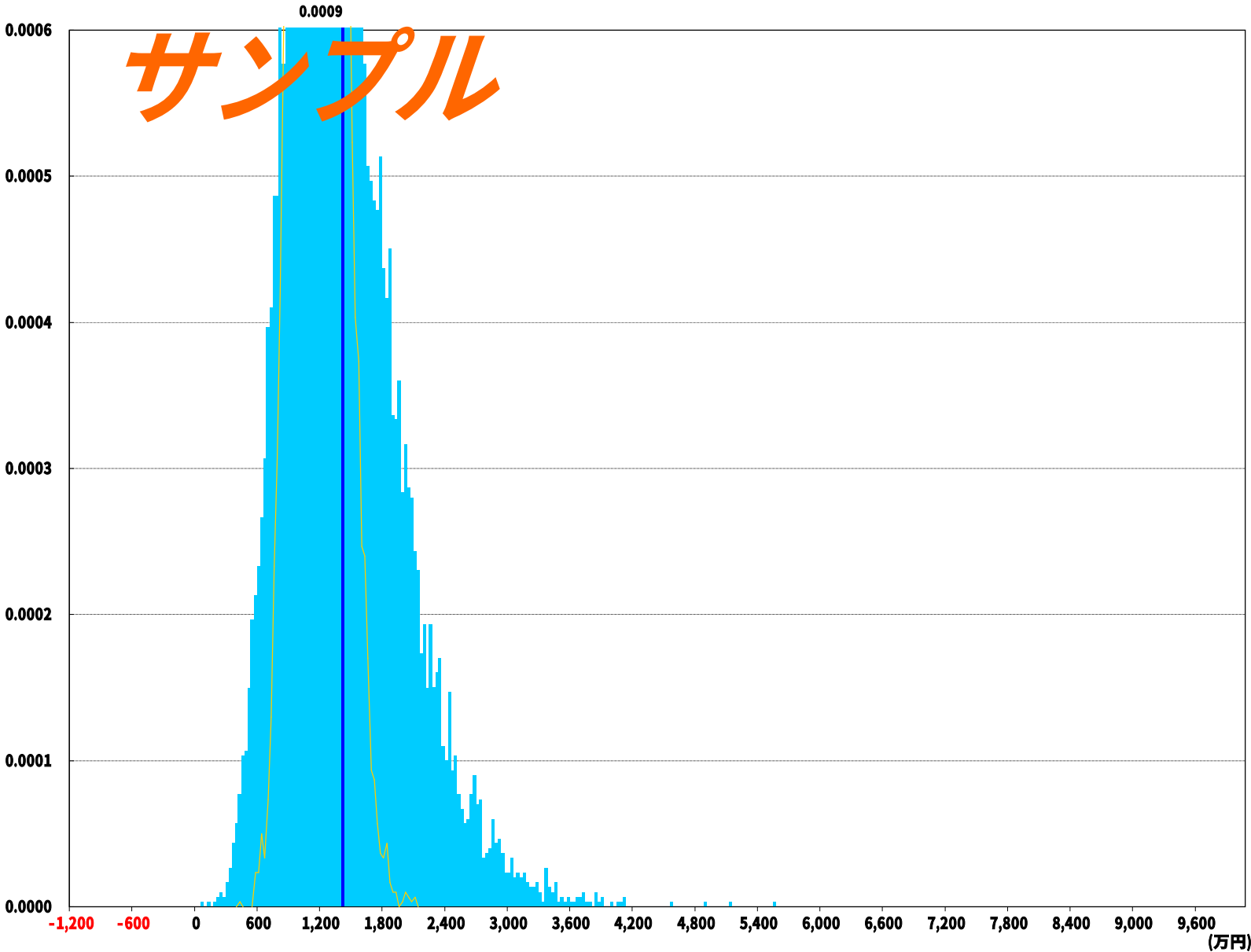
注) 横軸は2019年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



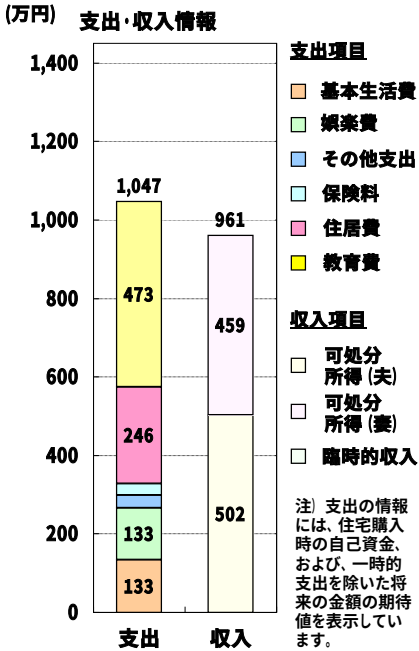
家族情報（年末時点）		
太郎様	45歳	
花子様	43歳	
一郎様	19歳	大学生
次郎様	16歳	高校生

統計情報	
平均額	1,464万円
標準偏差	494万円
下側95%バリュアットリスク	795万円
上側95%バリュアットリスク	2,390万円

図表7-1-8-14 2020年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-8）



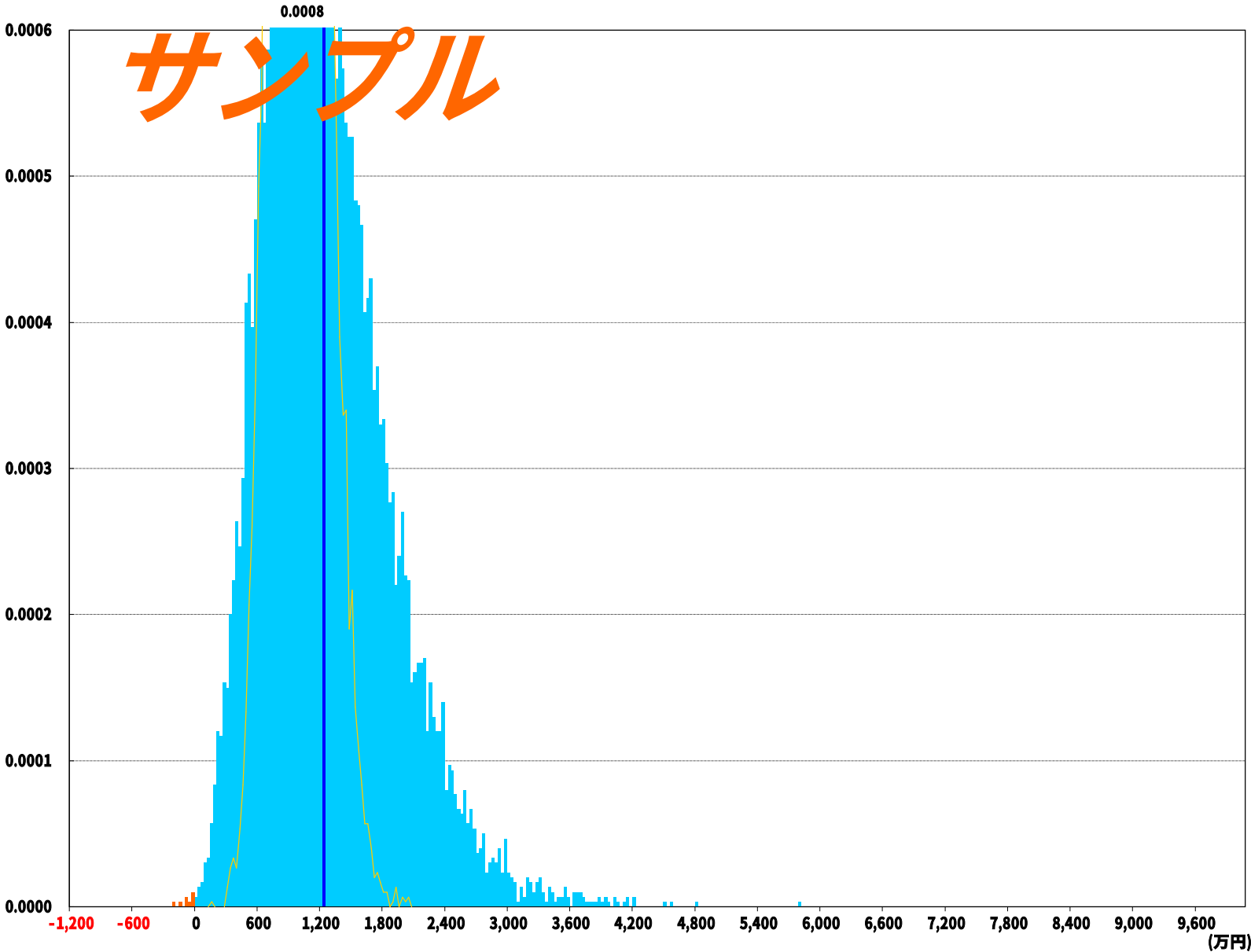
注) 横軸は2020年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



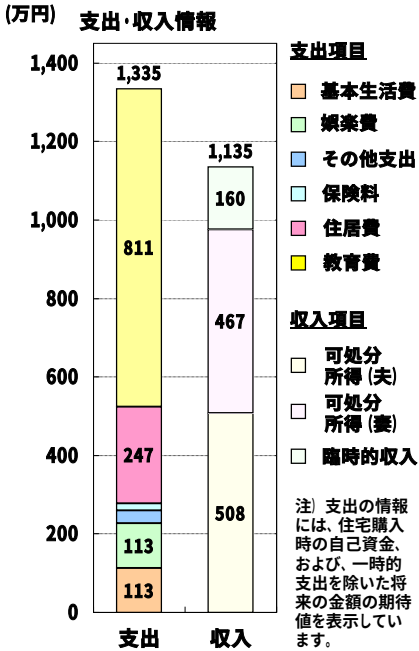
家族情報（年末時点）		
太郎様	46歳	
花子様	44歳	
一郎様	20歳	大学生
次郎様	17歳	高校生

統計情報	
平均額	1,415万円
標準偏差	547万円
下側95%バリュアットリスク	674万円
上側95%バリュアットリスク	2,417万円

図表7-1-8-15 2021年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-8）



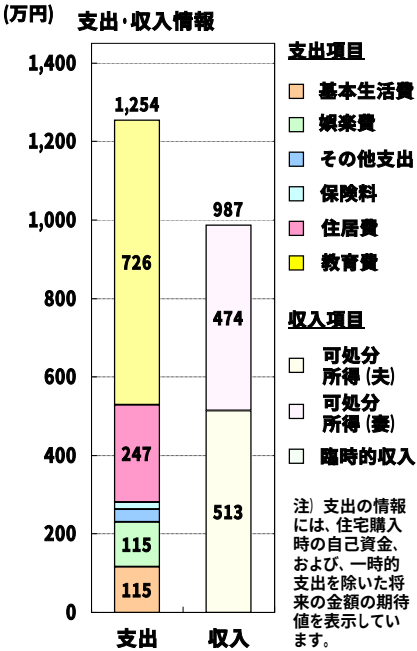
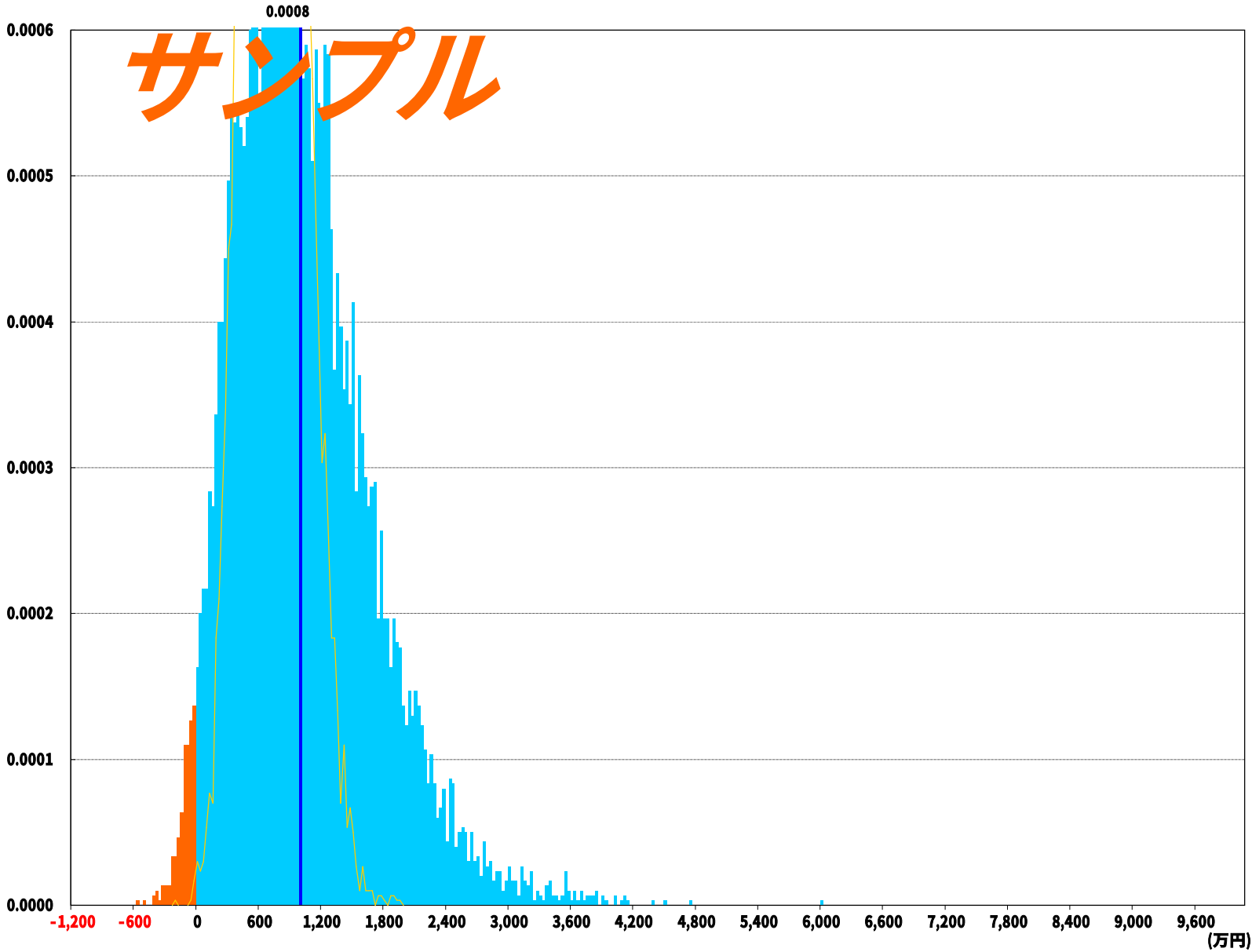
注) 横軸は2021年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	47歳	
花子様	45歳	
一郎様	21歳	大学生
次郎様	18歳	大学生

統計情報	
平均額	1,252万円
標準偏差	596万円
下側95%バリュアットリスク	441万円
上側95%バリュアットリスク	2,348万円

図表7-1-8-16 2022年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-8)

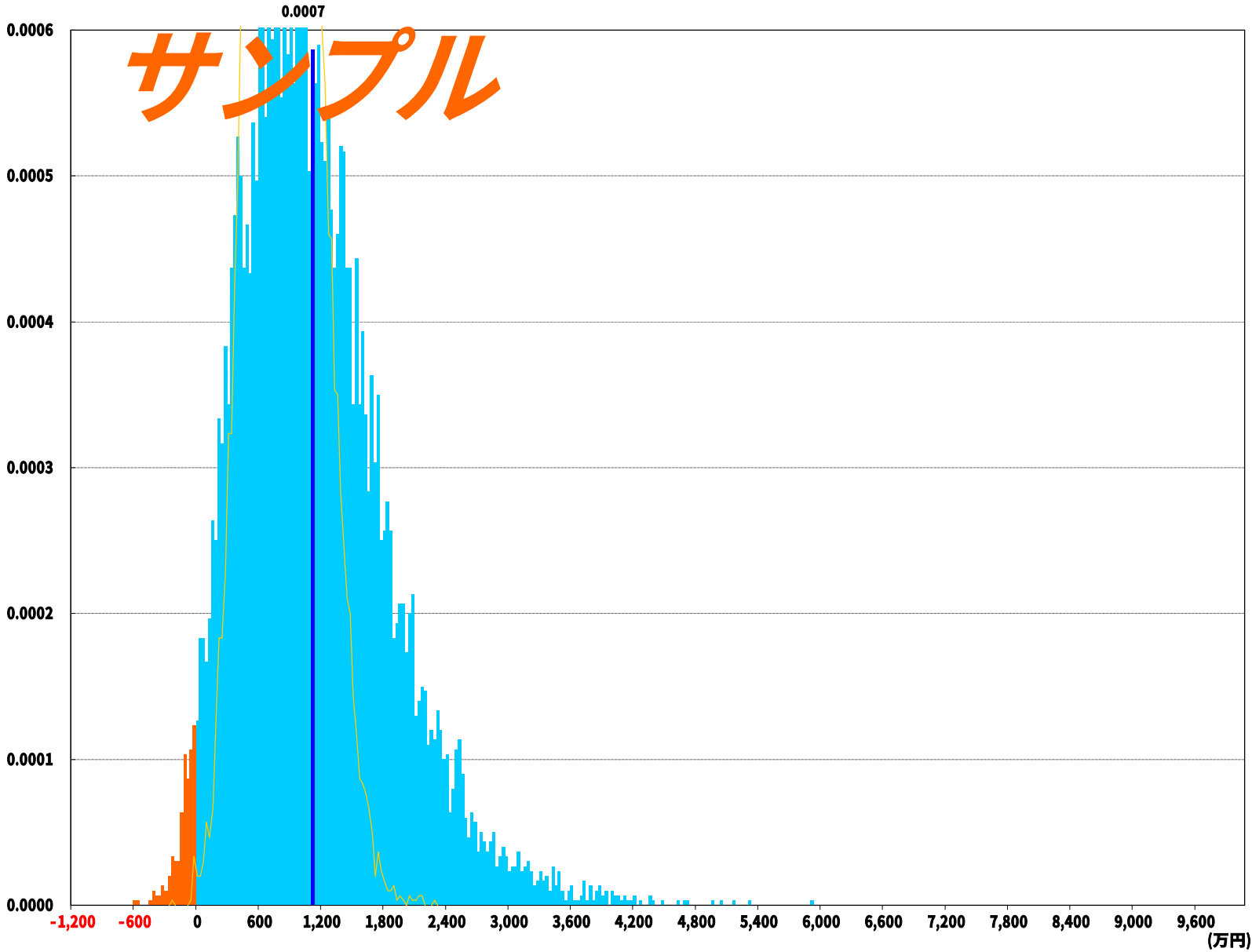


家族情報 (年末時点)		
太郎様	48歳	
花子様	46歳	
一郎様	22歳	大学生
次郎様	19歳	大学生

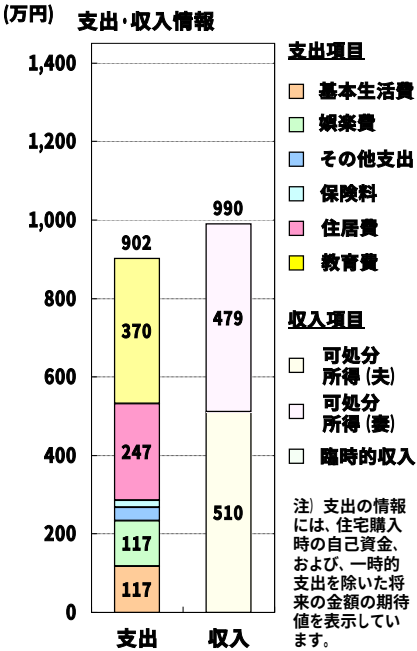
統計情報	
平均額	1,018万円
標準偏差	651万円
下側95%バリュアットリスク	135万円
上側95%バリュアットリスク	2,200万円

注) 横軸は2022年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-8-17 2023年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-8）



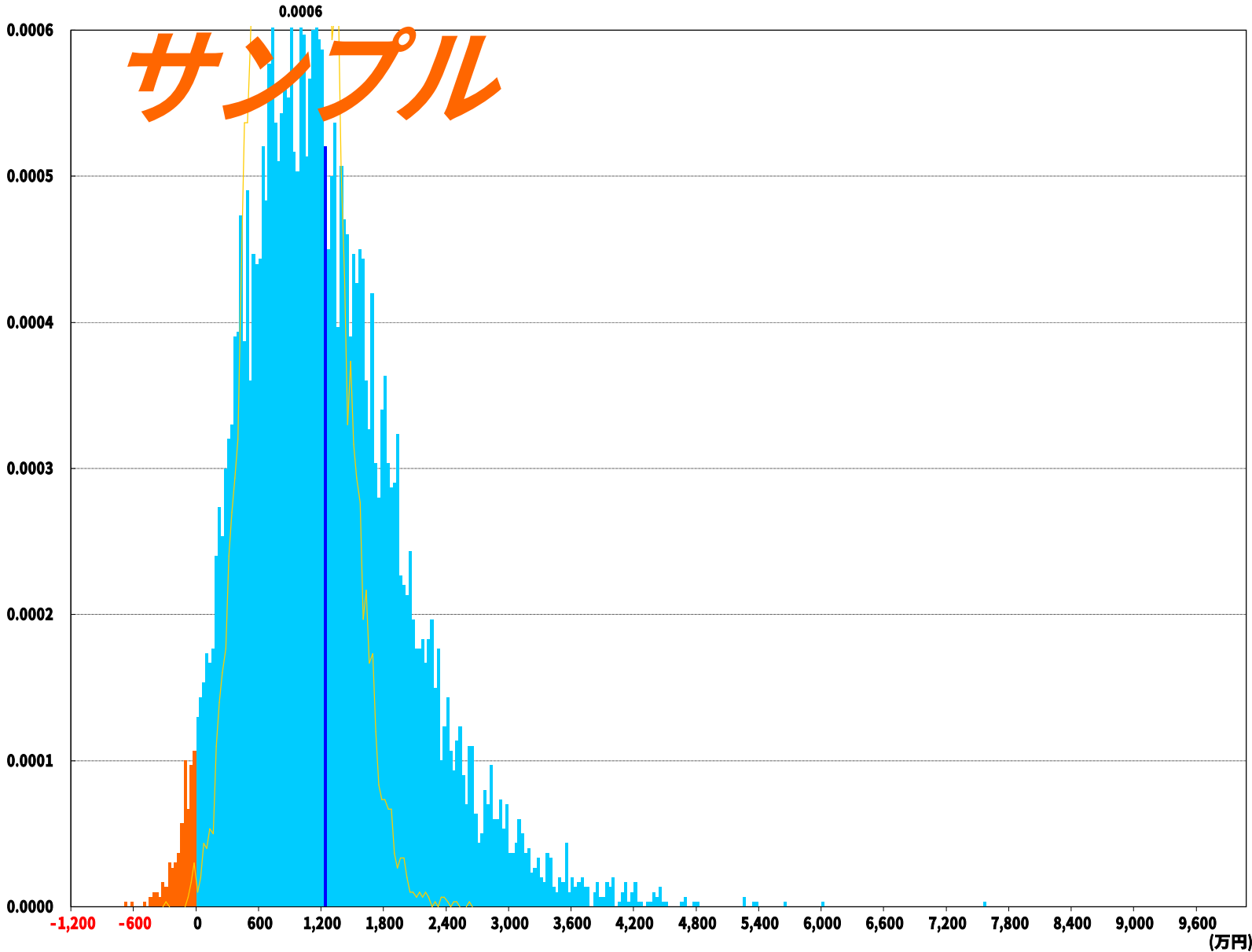
注) 横軸は2023年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



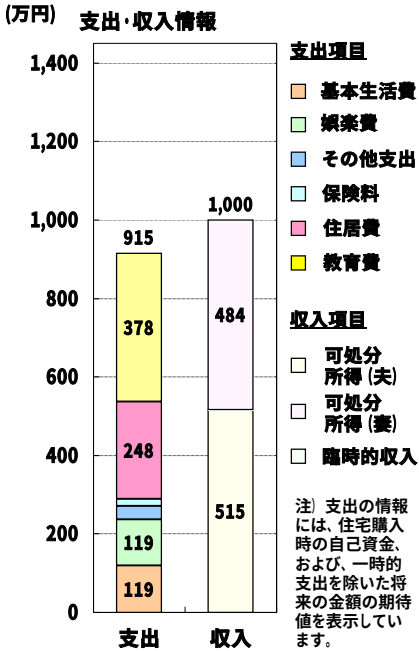
家族情報（年末時点）		
太郎様	49歳	
花子様	47歳	
一郎様	23歳	
次郎様	20歳	大学生

統計情報	
平均額	1,133万円
標準偏差	711万円
下側95%バリュアットリスク	168万円
上側95%バリュアットリスク	2,432万円

図表7-1-8-18 2024年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-8）



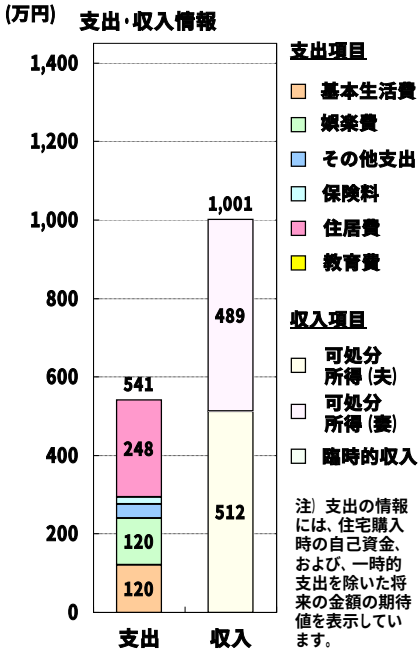
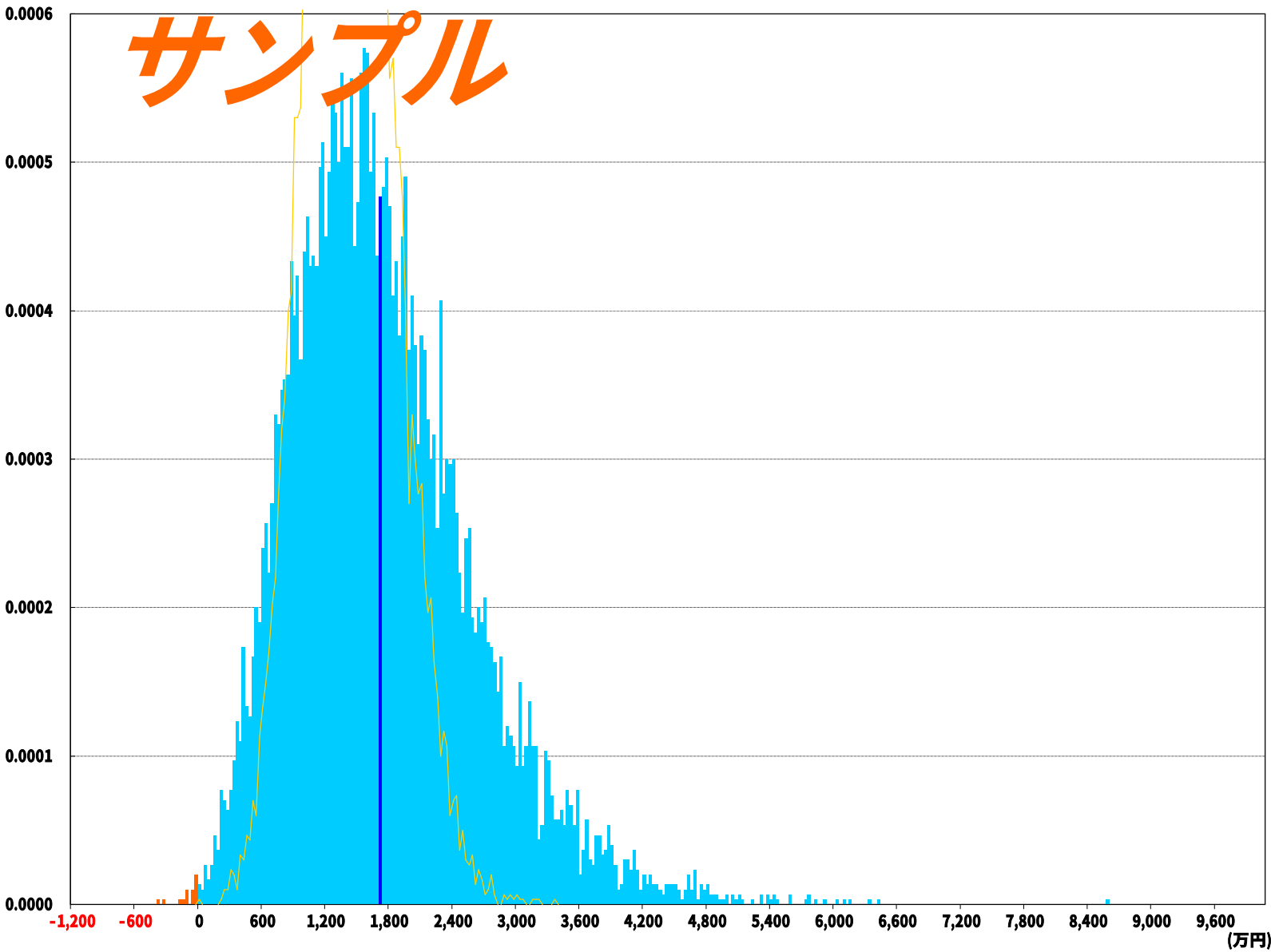
注) 横軸は2024年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	50歳	
花子様	48歳	
一郎様	24歳	
次郎様	21歳	大学生

統計情報	
平均額	1,247万円
標準偏差	776万円
下側95%バリュアットリスク	193万円
上側95%バリュアットリスク	2,669万円

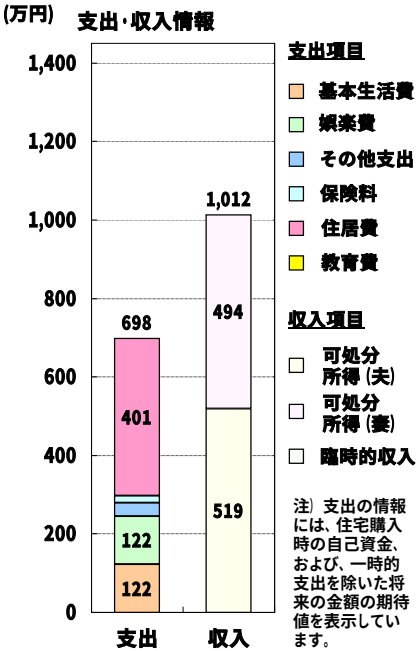
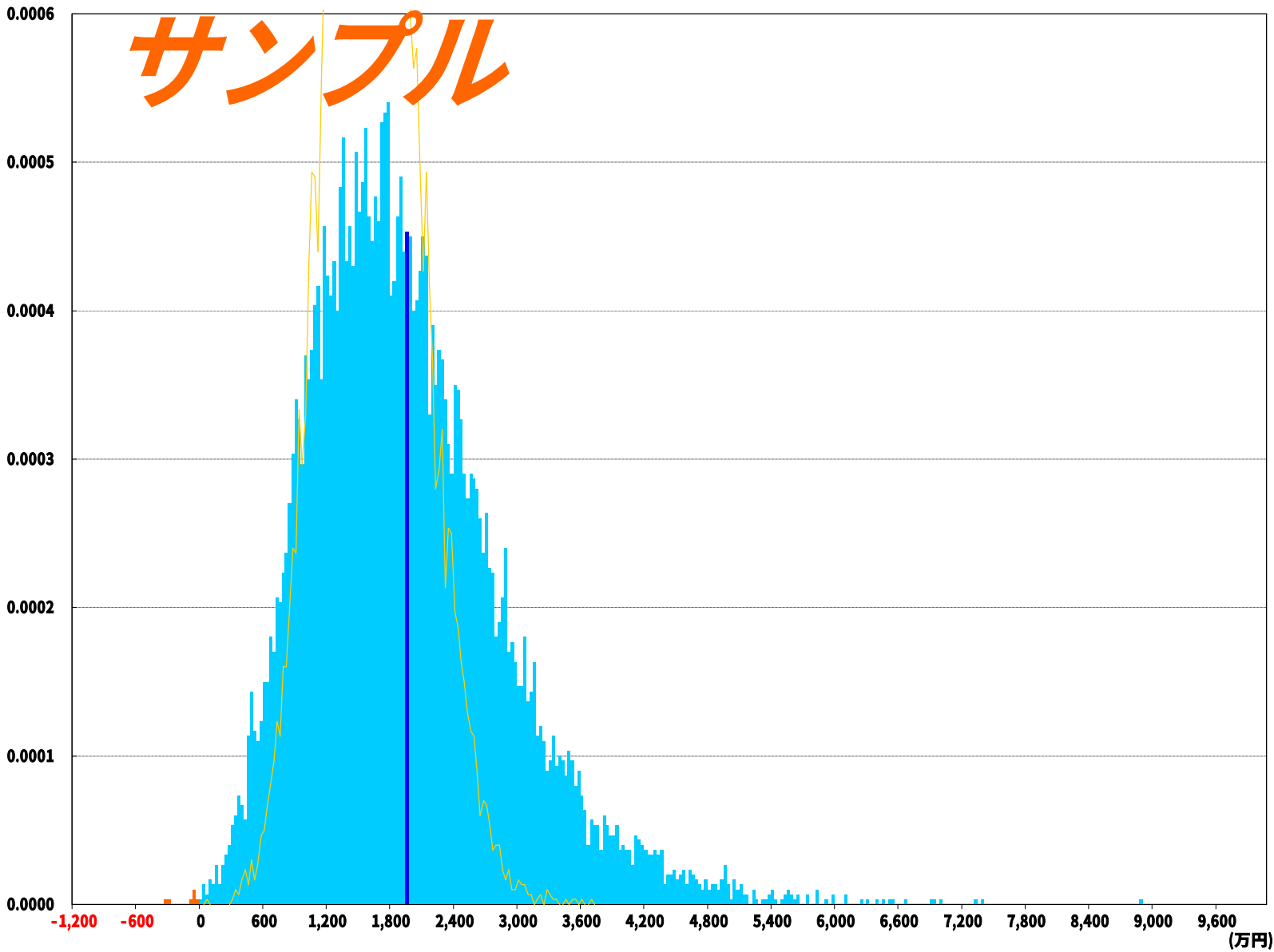
図表7-1-8-19 2025年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-8）



家族情報（年末時点）		
太郎様	51歳	
花子様	49歳	
一郎様	25歳	
次郎様	22歳	

統計情報	
平均額	1,739万円
標準偏差	853万円
下側95%バリュアットリスク	573万円
上側95%バリュアットリスク	3,309万円

図表7-1-8-20 2026年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-8）



家族情報（年末時点）

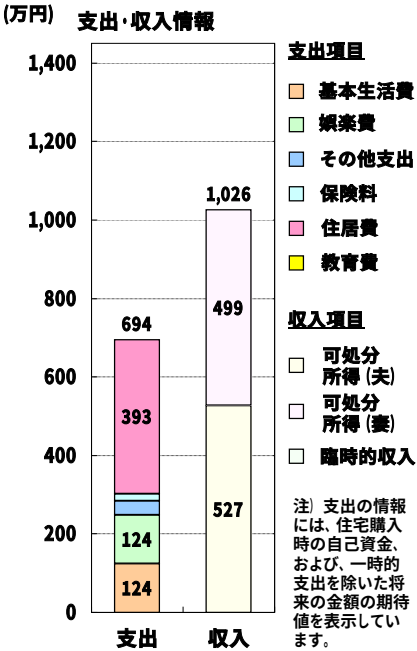
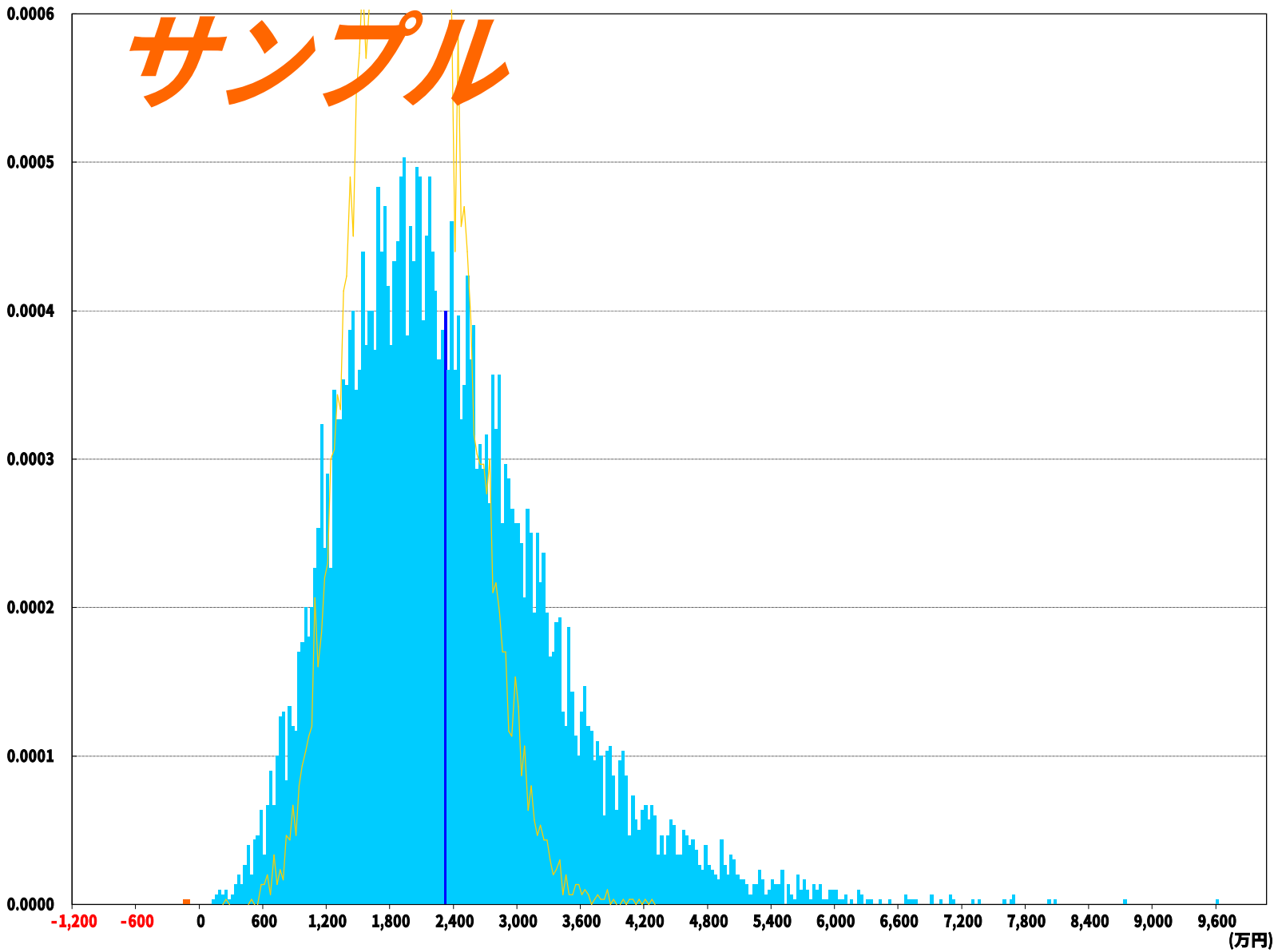
太郎様	52歳	
花子様	50歳	
一郎様	26歳	
次郎様	23歳	

統計情報

平均額	1,952万円
標準偏差	920万円
下側95%バリュアットリスク	699万円
上側95%バリュアットリスク	3,620万円

注) 横軸は2026年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-8-21 2027年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-8）



家族情報 (年末時点)

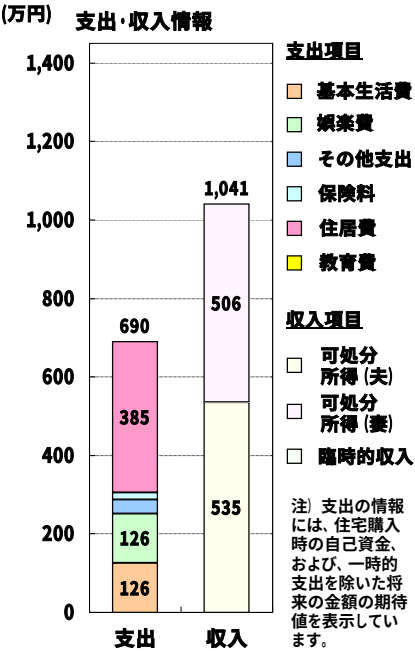
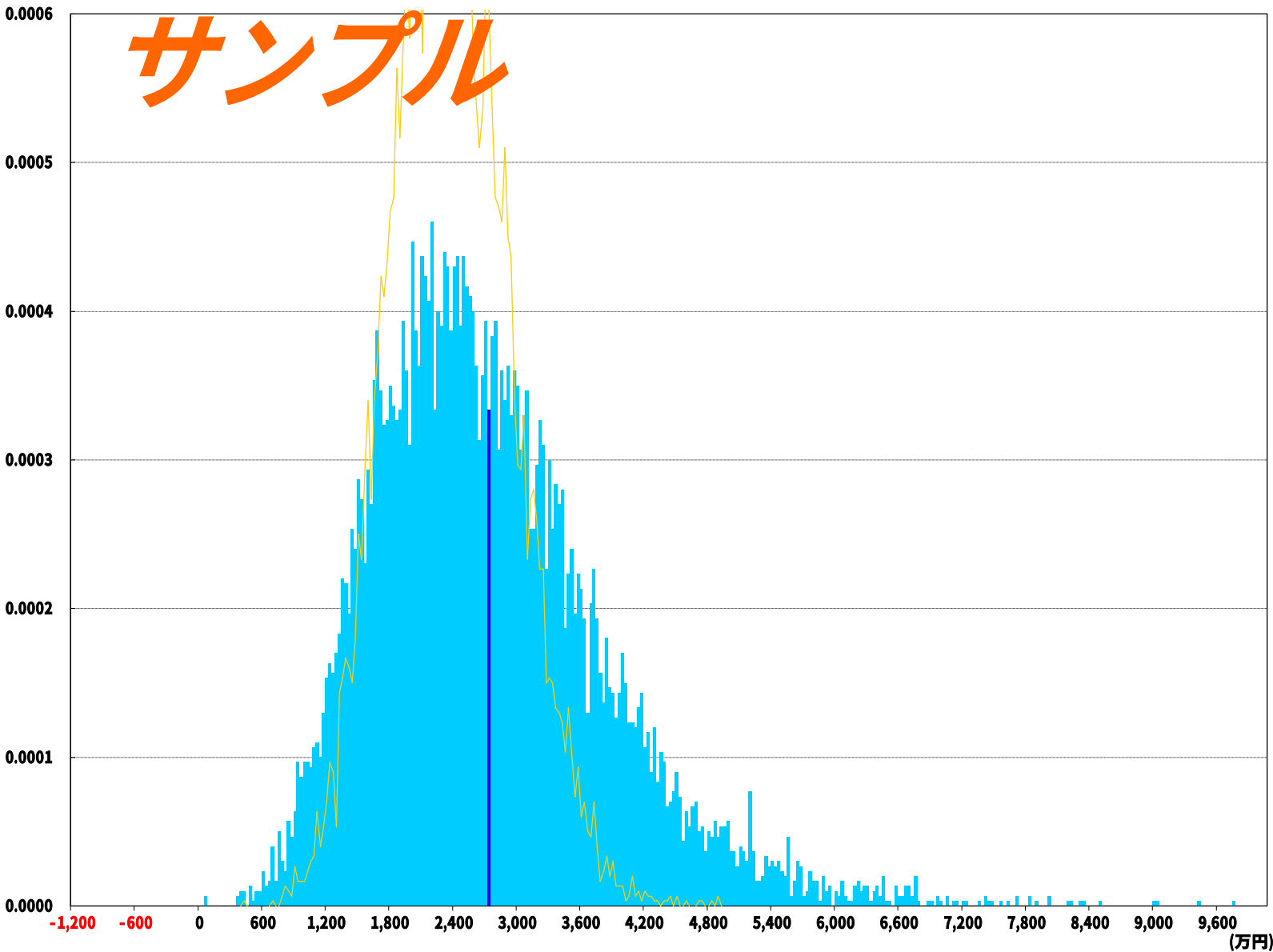
太郎様	53歳	
花子様	51歳	
一郎様	27歳	
次郎様	24歳	

統計情報

平均額	2,331万円
標準偏差	1,003万円
下側95%バリュアットリスク	975万円
上側95%バリュアットリスク	4,183万円

注) 横軸は2027年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンススキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-8-22 2028年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-8）

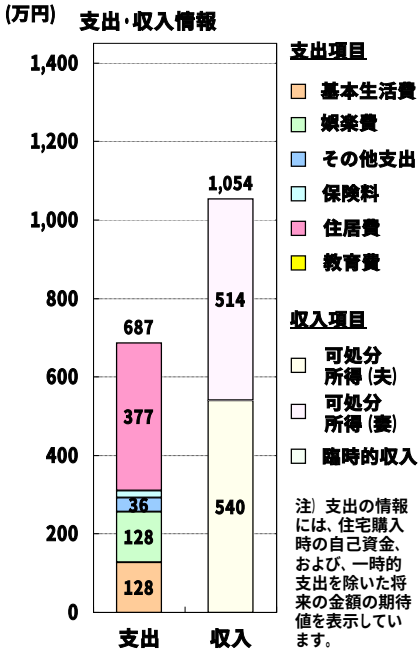
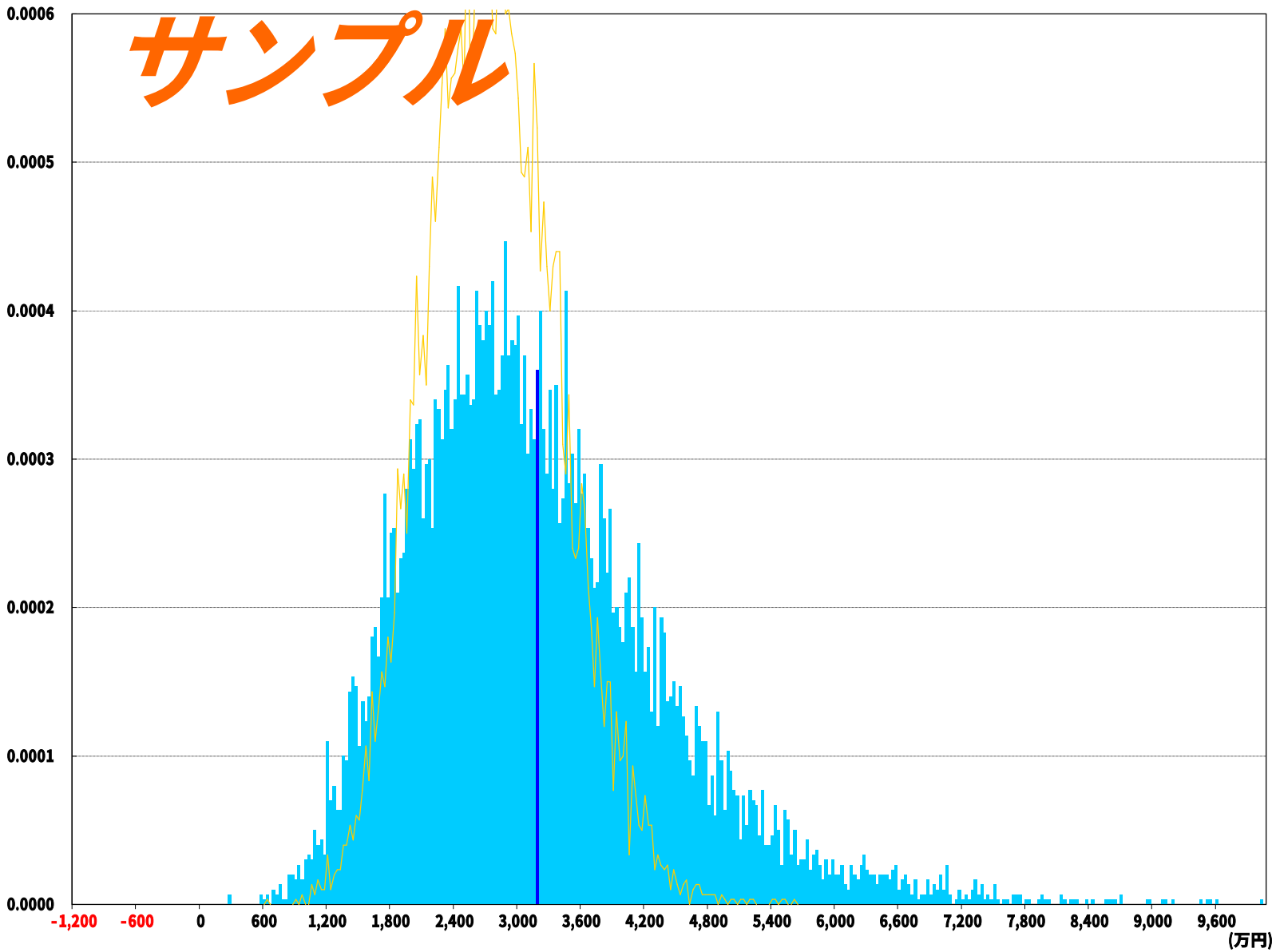


家族情報（年末時点）		
太郎様	54歳	
花子様	52歳	
一郎様	28歳	
次郎様	25歳	

統計情報	
平均額	2,738万円
標準偏差	1,096万円
下側95%バリュアットリスク	1,257万円
上側95%バリュアットリスク	4,724万円

注) 横軸は2028年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-8-23 2029年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-8）

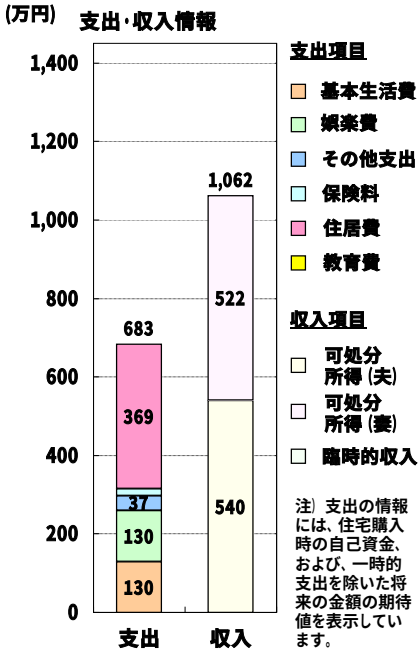
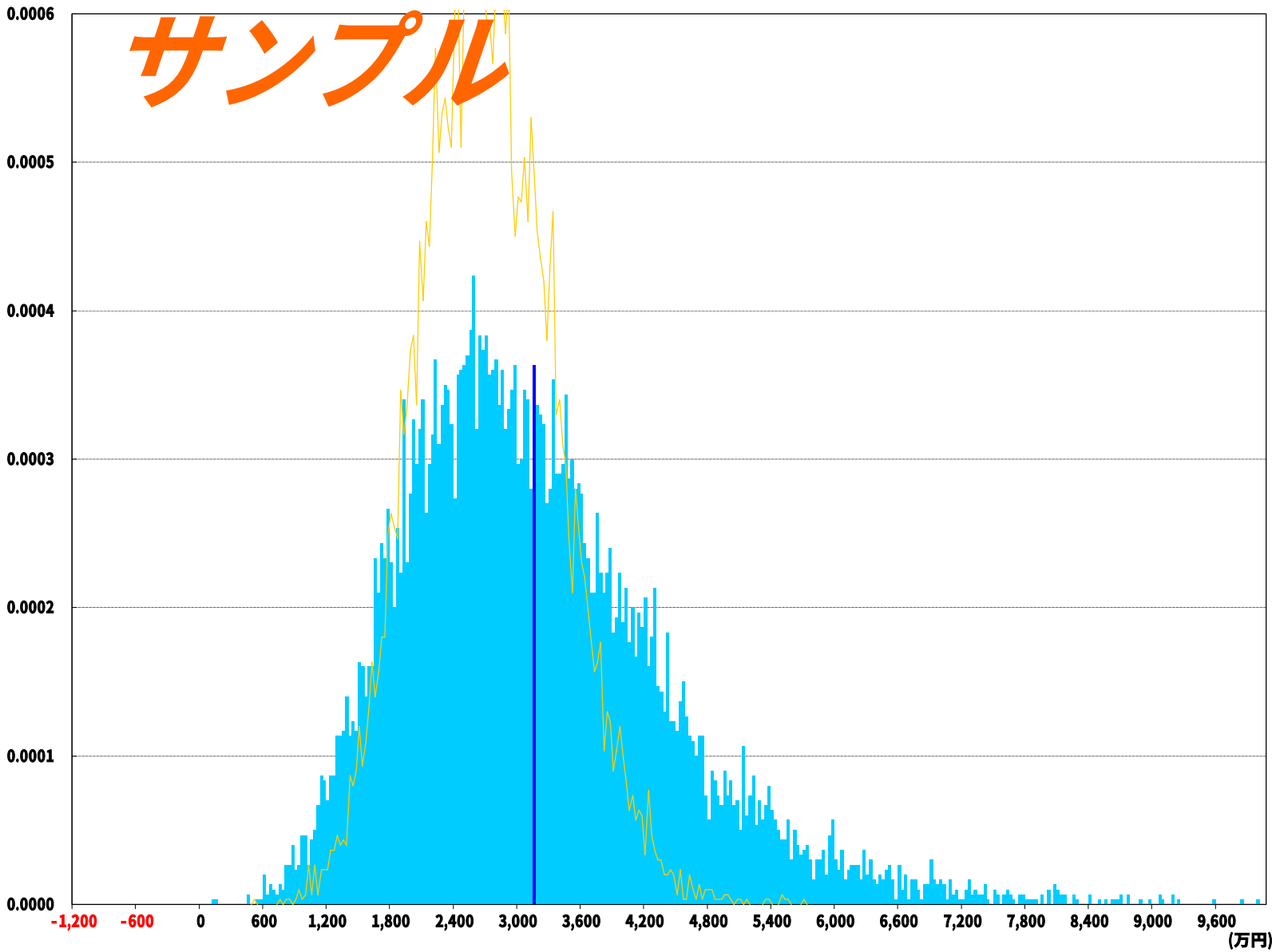


家族情報（年末時点）		
太郎様	55歳	
花子様	53歳	
一郎様	29歳	
次郎様	26歳	

統計情報	
平均額	3,182万円
標準偏差	1,199万円
下側95%バリュアットリスク	1,555万円
上側95%バリュアットリスク	5,355万円

注) 横軸は2029年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-8-24 2030年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-8）

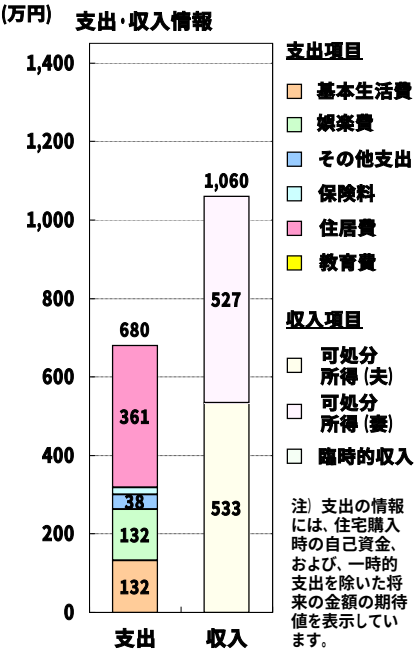
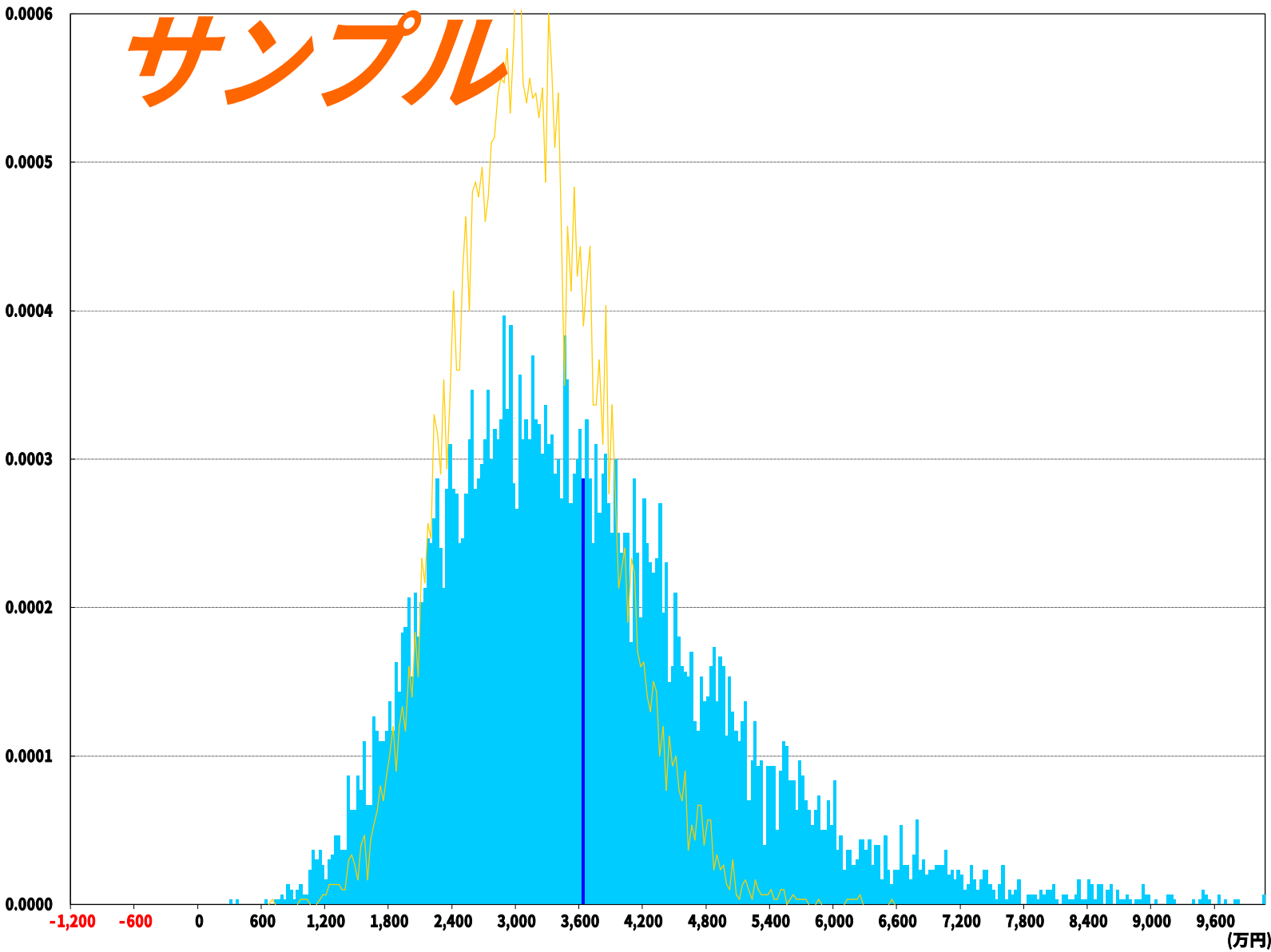


家族情報（年末時点）		
太郎様	56歳	
花子様	54歳	
一郎様	30歳	
次郎様	27歳	

統計情報	
平均額	3,174万円
標準偏差	1,275万円
下側95%バリュアットリスク	1,473万円
上側95%バリュアットリスク	5,488万円

注) 横軸は2030年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

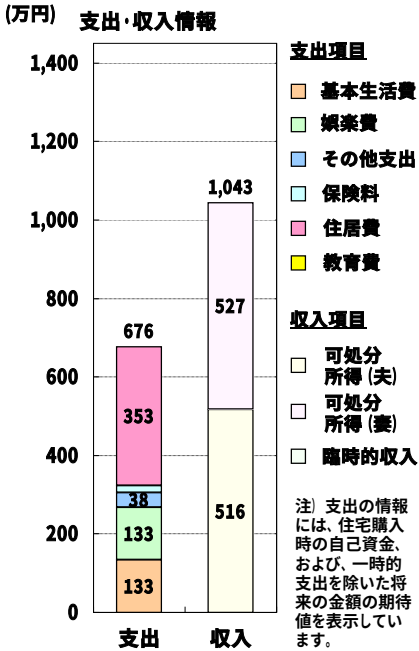
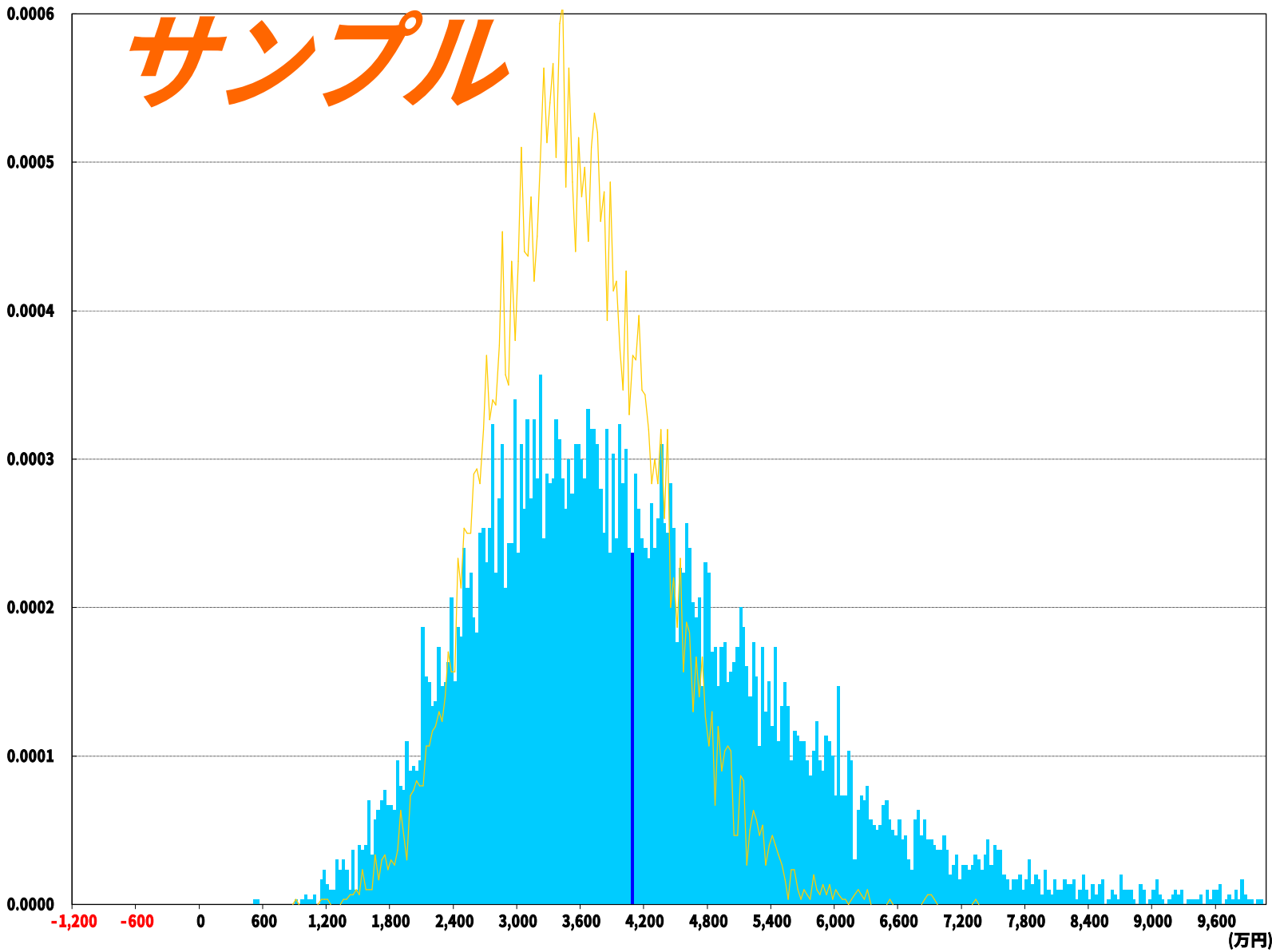
図表7-1-8-25 2031年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-8）



家族情報（年末時点）		
太郎様	57歳	
花子様	55歳	
一郎様	31歳	
次郎様	28歳	

統計情報	
平均額	3,638万円
標準偏差	1,392万円
下側95%バリュアットリスク	1,794万円
上側95%バリュアットリスク	6,188万円

図表7-1-8-26 2032年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-8）

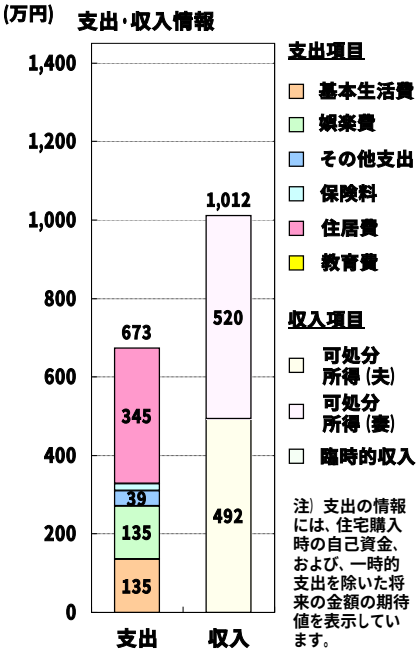
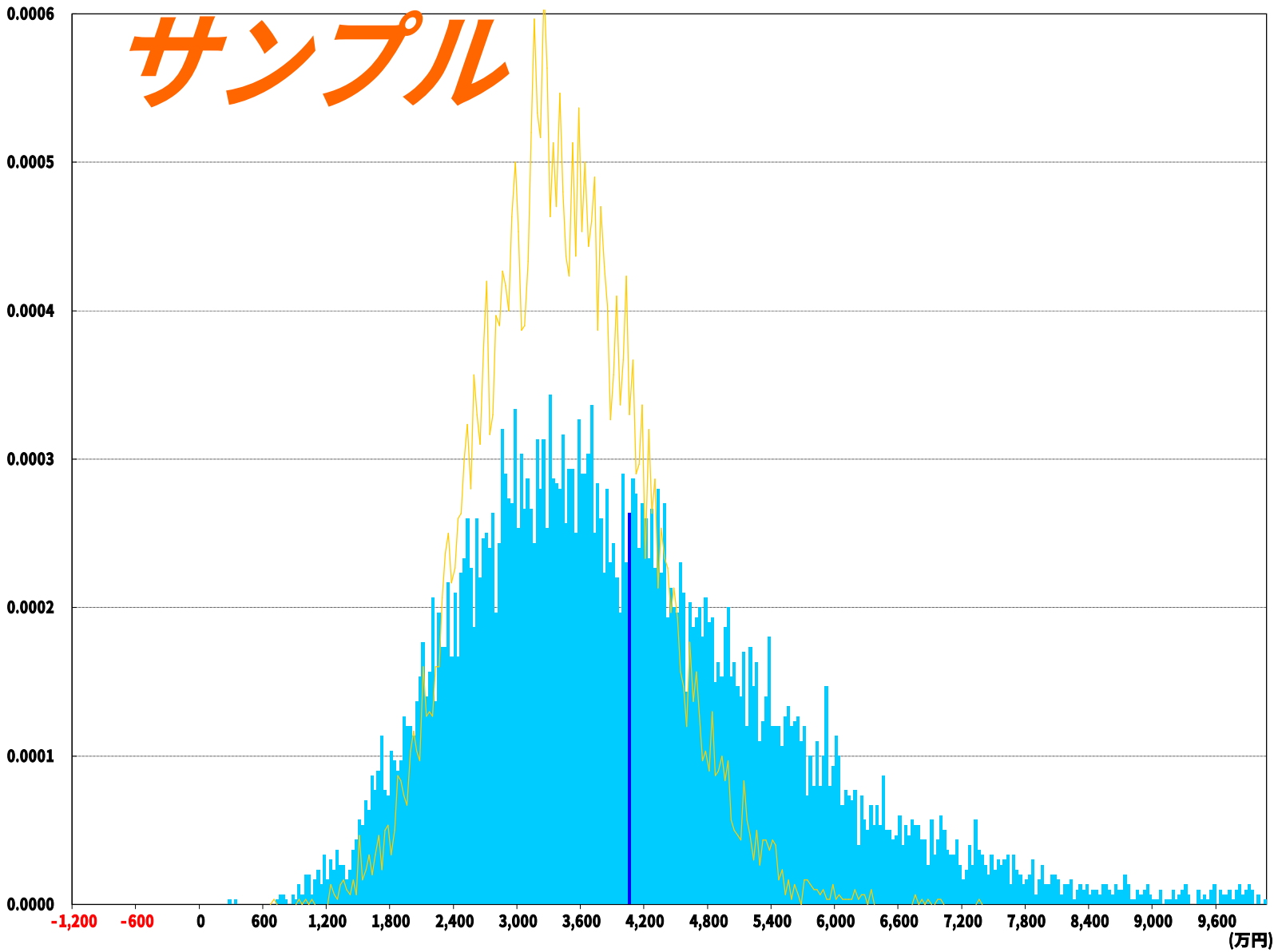


家族情報（年末時点）		
太郎様	58歳	
花子様	56歳	
一郎様	32歳	
次郎様	29歳	

統計情報	
平均額	4,104万円
標準偏差	1,522万円
下側95%バリュアットリスク	2,094万円
上側95%バリュアットリスク	6,866万円

注) 横軸は2032年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-8-27 2033年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-8）

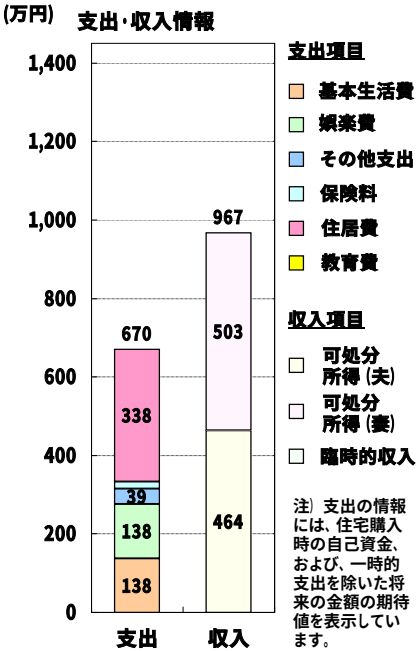
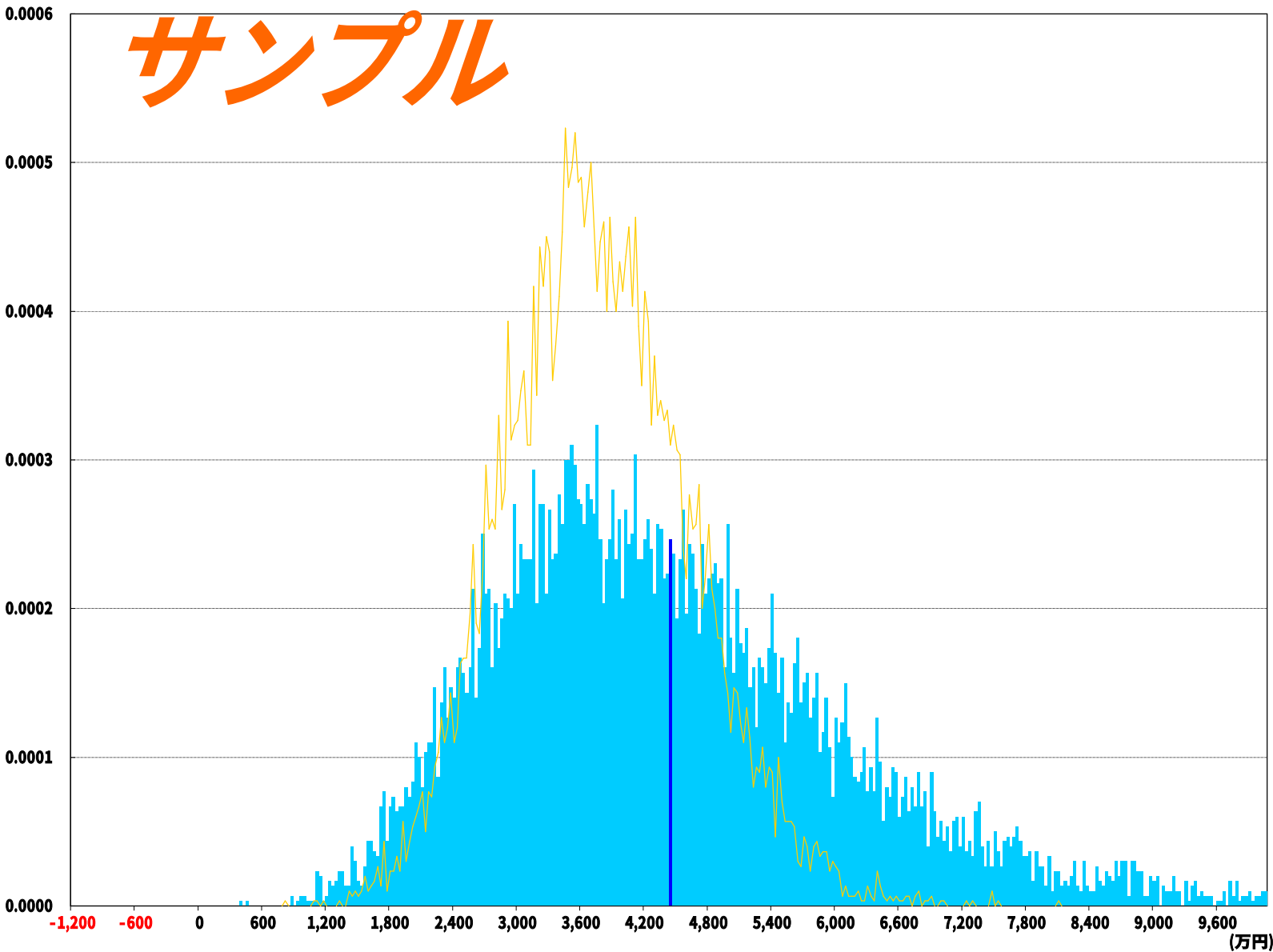


家族情報（年末時点）		
太郎様	59歳	
花子様	57歳	
一郎様	33歳	
次郎様	30歳	

統計情報	
平均額	4,059万円
標準偏差	1,622万円
下側95%バリュアットリスク	1,932万円
上側95%バリュアットリスク	7,017万円

注) 横軸は2033年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-8-28 2034年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-8）

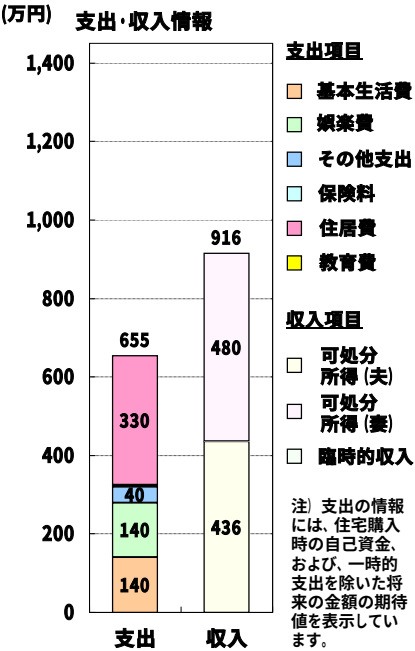
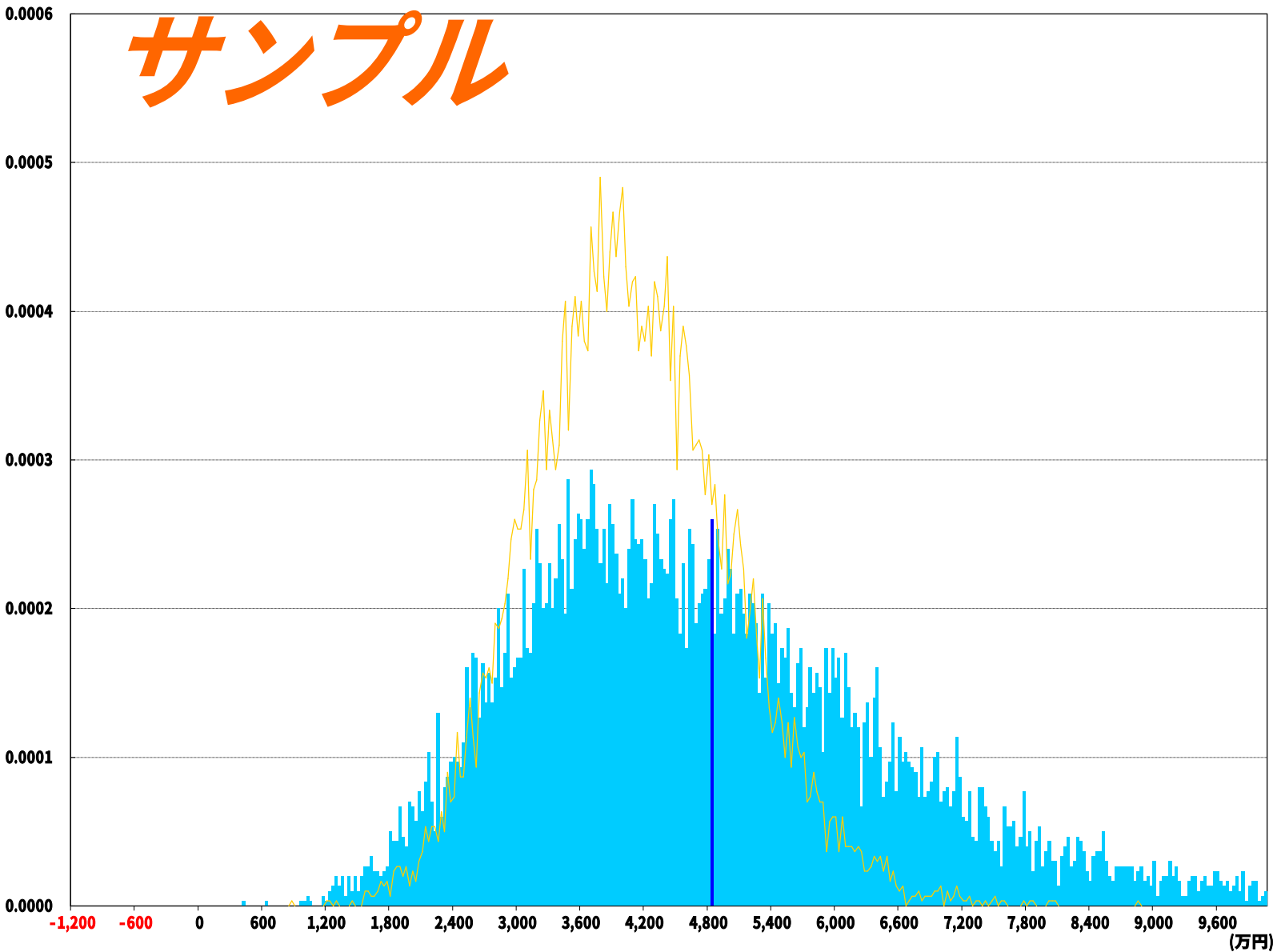


家族情報（年末時点）		
太郎様	60歳	
花子様	58歳	
一郎様	34歳	
次郎様	31歳	

統計情報	
平均額	4,468万円
標準偏差	1,756万円
下側95%バリュアットリスク	2,165万円
上側95%バリュアットリスク	7,668万円

注) 横軸は2034年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-8-29 2035年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-8）

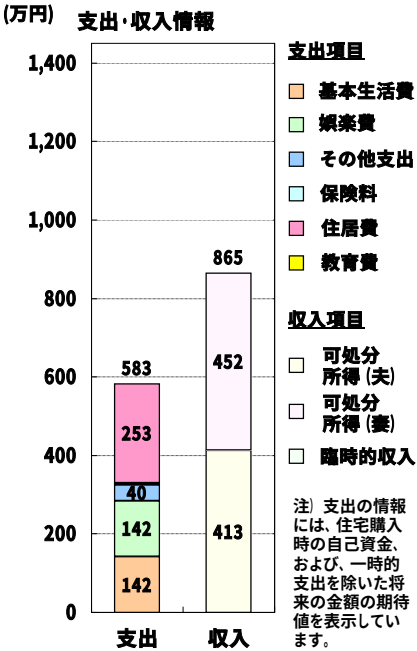
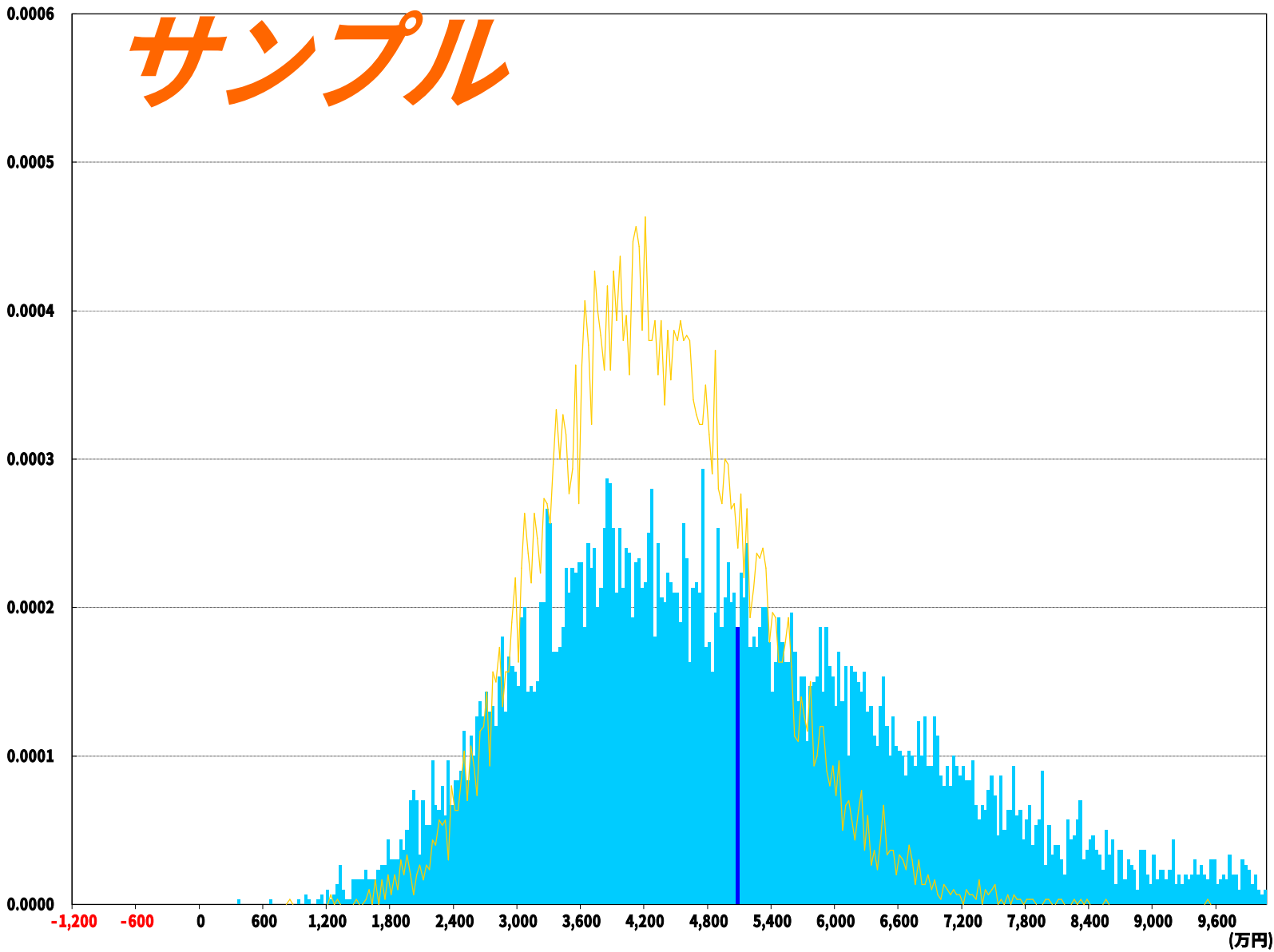


家族情報（年末時点）		
太郎様	61歳	
花子様	59歳	
一郎様	35歳	
次郎様	32歳	

統計情報	
平均額	4,842万円
標準偏差	1,901万円
下側95%バリュアットリスク	2,363万円
上側95%バリュアットリスク	8,326万円

注) 横軸は2035年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-8-30 2036年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-8）



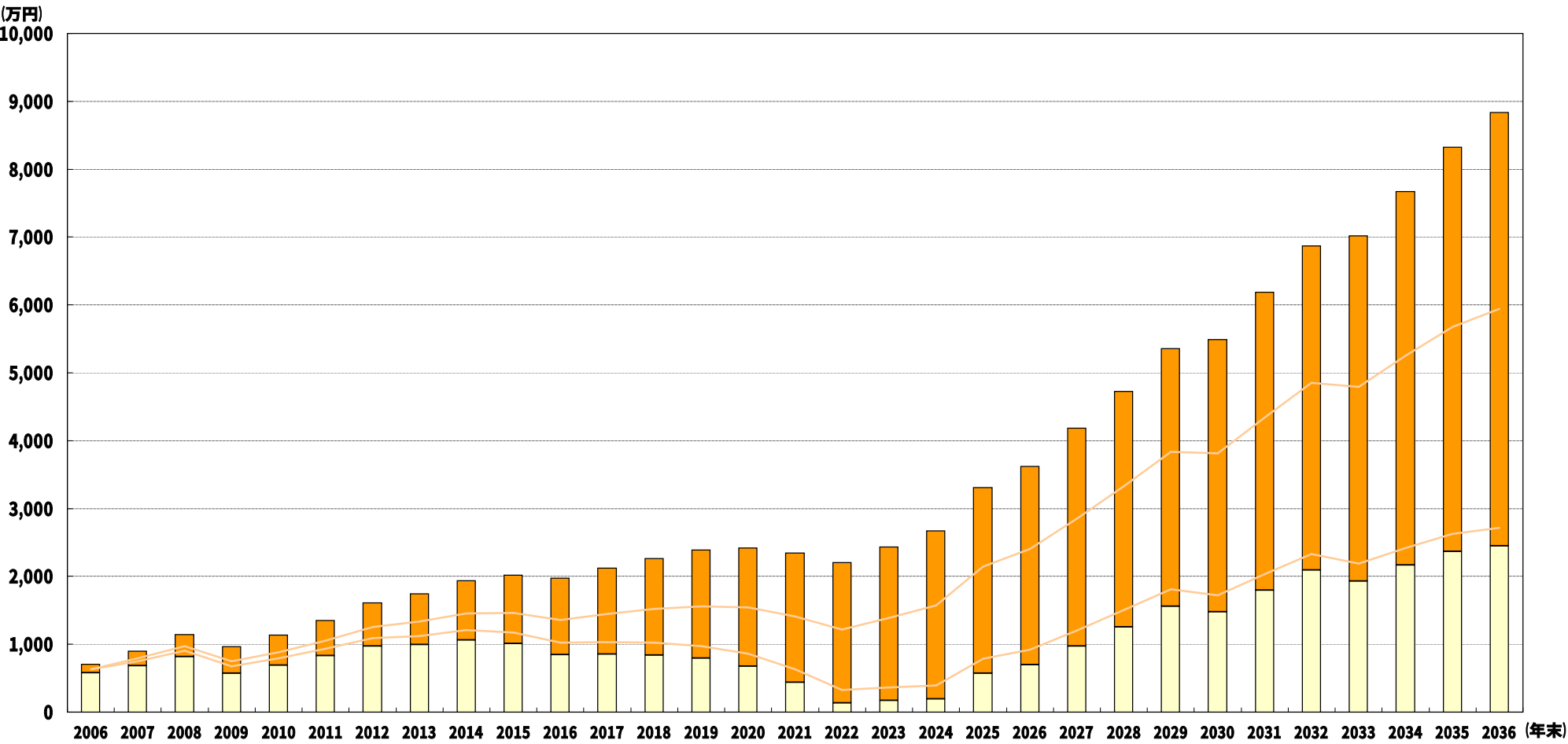
家族情報（年末時点）		
太郎様	62歳	
花子様	60歳	
一郎様	36歳	
次郎様	33歳	

統計情報	
平均額	5,092万円
標準偏差	2,043万円
下側95%バリュアットリスク	2,444万円
上側95%バリュアットリスク	8,833万円

注) 横軸は2036年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンススキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表8-1-8 90%確率での資金残高範囲の推移 (シナリオ1-8)

年	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036
経過年数	現在	1年後	2年後	3年後	4年後	5年後	6年後	7年後	8年後	9年後	10年後	11年後	12年後	13年後	14年後	15年後	16年後	17年後	18年後	19年後	20年後	21年後	22年後	23年後	24年後	25年後	26年後	27年後	28年後	29年後	30年後
下側95%VaR	500	576	685	819	971	1,093	1,248	1,320	1,442	1,007	844	853	841	795	674	441	135	168	193	573	699	975	1,257	1,555	1,473	1,794	2,094	1,932	2,165	2,363	2,444
平均値	500	636	784	963	1,146	1,387	1,628	1,820	1,994	1,062	1,333	1,396	1,449	1,464	1,415	1,252	1,018	1,133	1,247	1,739	1,952	2,331	2,738	3,182	3,174	3,638	4,104	4,059	4,468	4,842	5,092
上側95%VaR	500	704	900	1,139	1,364	1,608	1,944	2,320	2,939	2,021	2,976	3,121	3,264	3,390	3,417	3,348	3,200	2,432	2,669	3,309	3,620	4,183	4,724	5,355	5,488	6,188	6,866	7,017	7,668	8,326	8,833



注) 横軸が年、縦軸が資金残高を表しています。将来の資金残高が90%の確率でオレンジ色の棒グラフの範囲の金額をとると推定されることを表しています。
オレンジ色の2本の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの90%確率での資金残高範囲の推移を比較のために表示したものです。

サンプル

シナリオ1-9 スキニングデータ

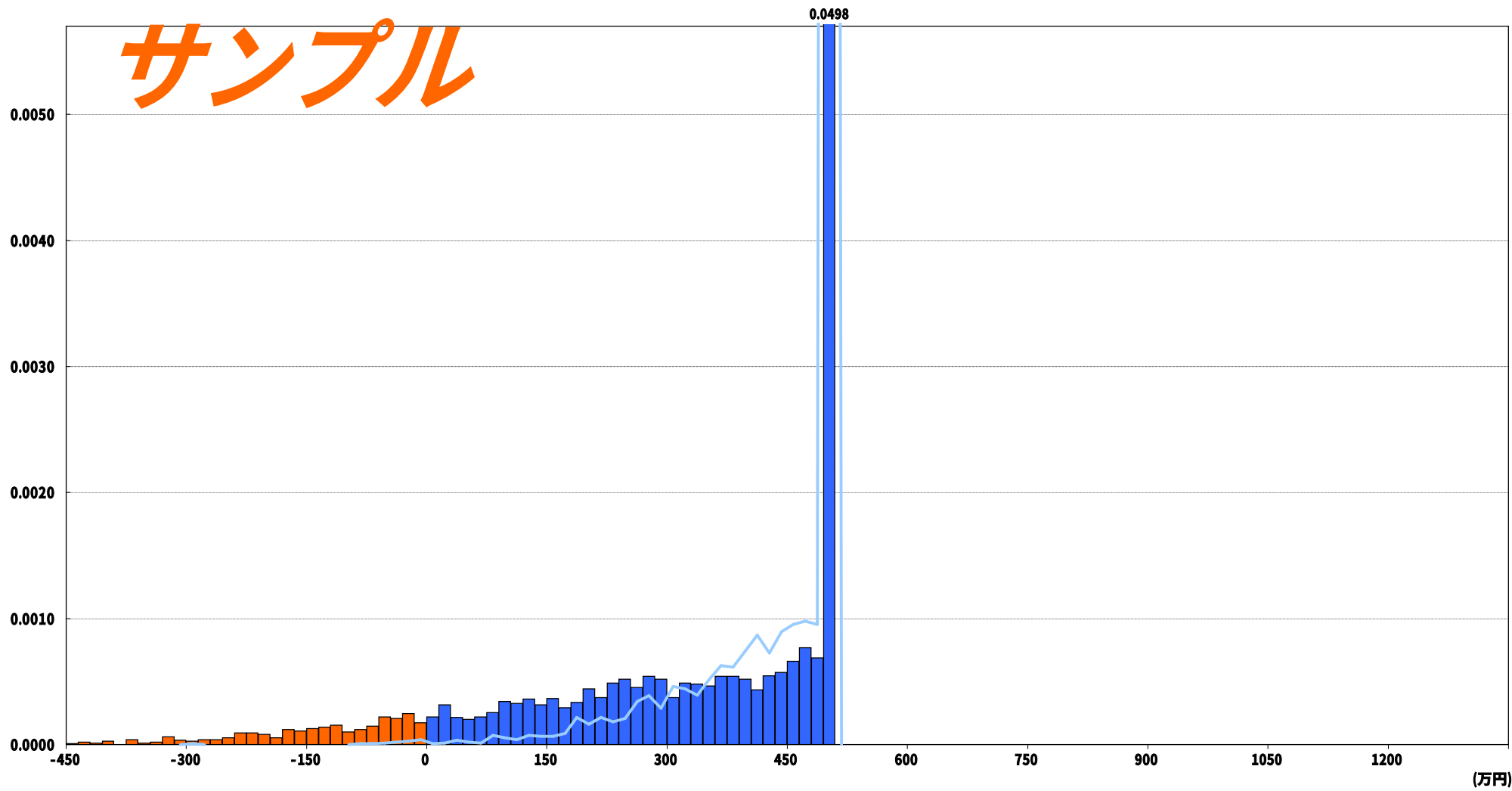
太郎様の給与カーブ	日本型
花子様の給与カーブ	日本型
無担保ローンの条件	使用しない
太郎様の給与収入	景気の影響の受けやすさは平均的
花子様の給与収入	景気の影響の受けやすさは平均的

期待超過リターン	3.5%
リスク資産ボラティリティ	25.0%

投資比率	年初資金残高の40%の金額
追加条件	年初の資金残高、または、年初の資金残高にその年に予定される収支を加えた金額が200万円に満たない場合は、その年の投資を行わない。また、投資を行う場合、年初の資金残高から200万円を引いた差額と左記の投資比率で計算した金額のうち小さいほうの金額で投資を行う。

注1) スキニングデータは、グラフ間の比較のしやすさや重要な部分を見やすくする等の目的で、グラフ縦軸の上方の一部を表示していない場合があります。
この場合、縦軸の最大値をグラフの外側に数字で表示しています。

図表5-1-9 資金残高最小額の分布、および、破綻確率（シナリオ1-9）



将来の支出を予定通り行えなくなる可能性（破綻確率）は3.9%です。

平均額	429万円
標準偏差	161万円

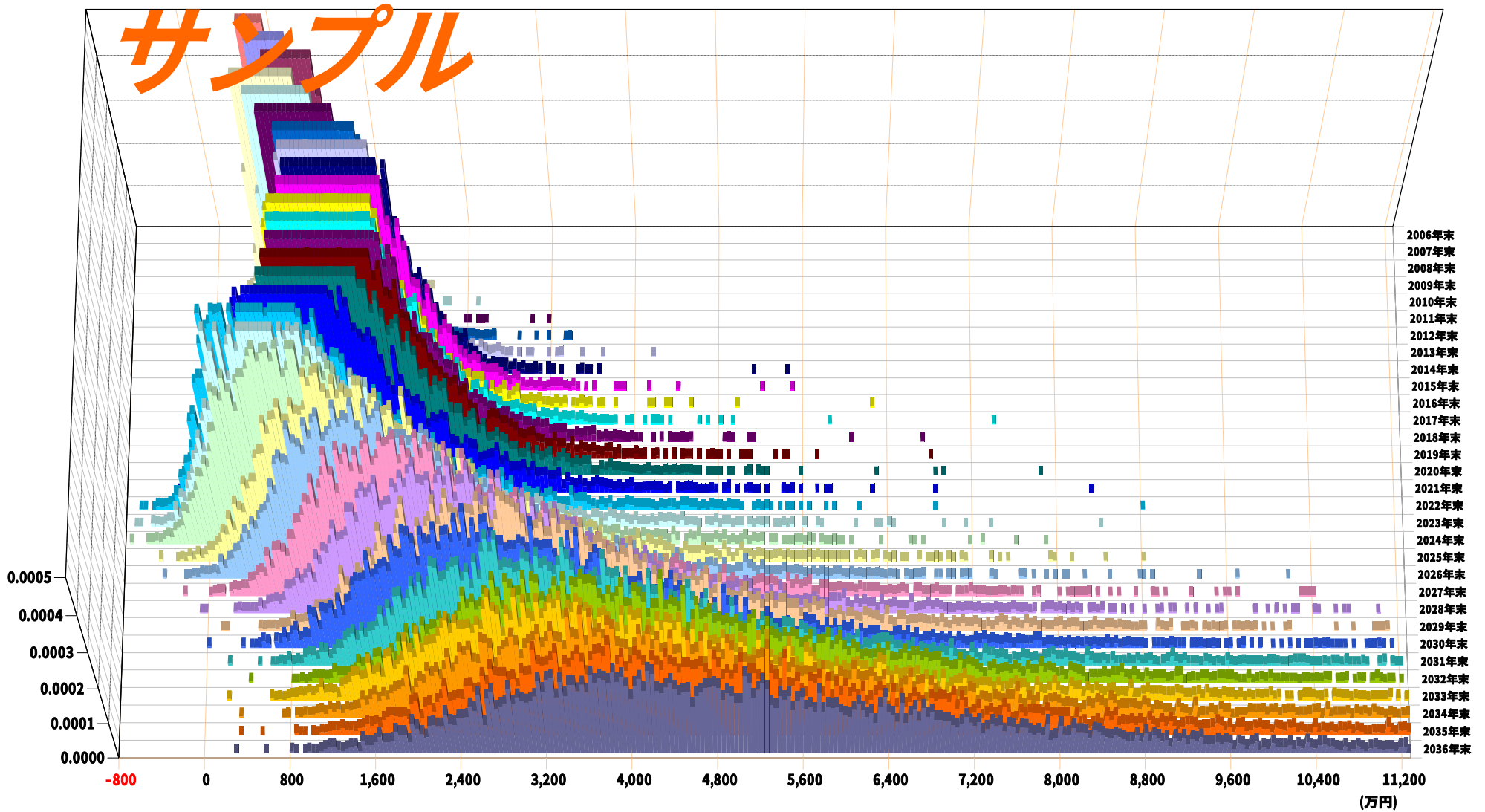
下側95%バリュアットリスク	39万円
上側95%バリュアットリスク	509万円

注) 横軸は将来に渡っての資金残高の最小額、縦軸はその資金残高の最小額が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、棒グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。

資金残高の最小額がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色で表示しています。この部分の面積が破綻確率となります。

水色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高最小額の分布を比較のために表示したものです。

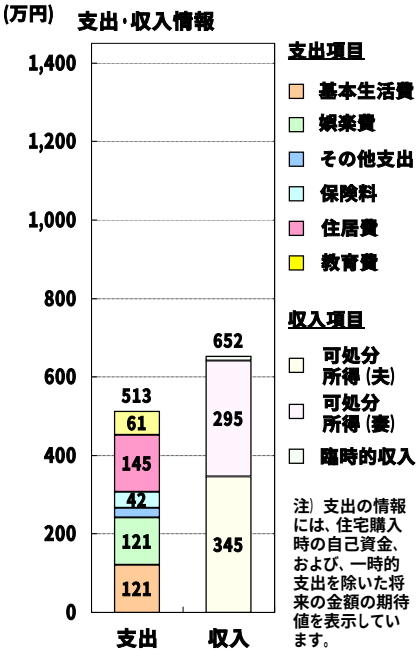
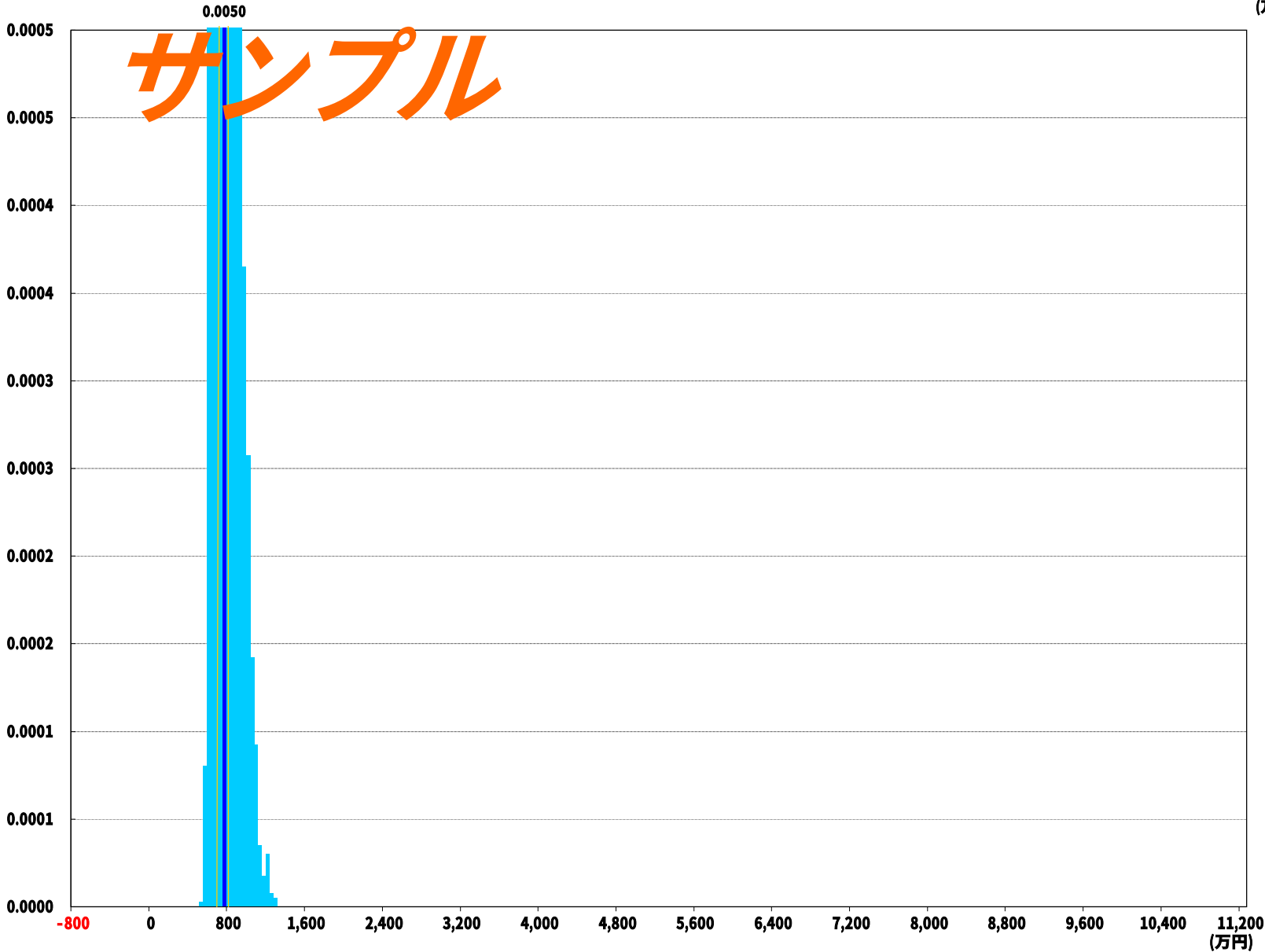
図表6-1-9 資金残高分布の推移（シナリオ1-9）



シナリオID	太郎様の給与カーブ	花子様の給与カーブ	無担保ローンの条件	資金残高最小額95%ハ'リュ-ア'トリスク	破綻確率
1-9	日本型	日本型	使用しない	39万円	3.9%

注) 横軸が資金残高、縦軸がその資金残高が発生する確率、奥行軸が年を表しています。将来の資金残高分布の変化をダイナミックに表示することを目的としたグラフであるため、数字や形状が分かりにくい部分があります。詳細については次ページ以降の各年ごとの資金残高の分布をご参照下さい。

図表7-1-9-1 2007年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-9）

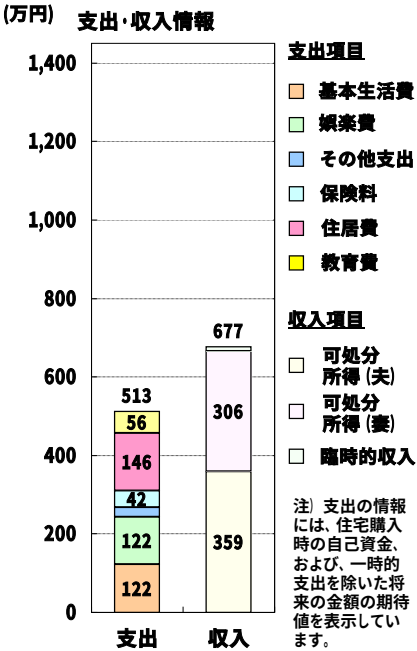
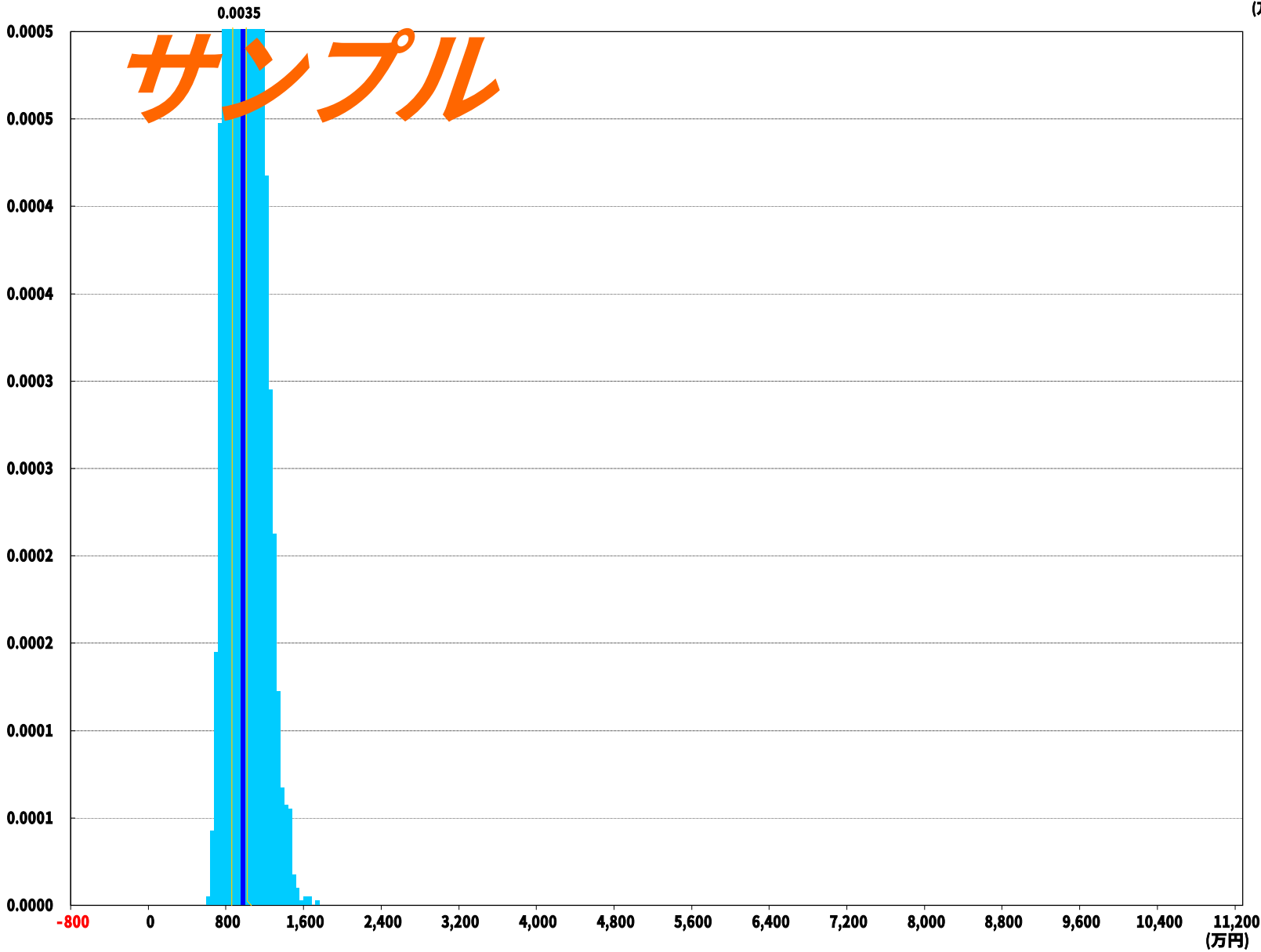


家族情報（年末時点）		
太郎様	33歳	
花子様	31歳	
一郎様	7歳	小学生
次郎様	4歳	幼稚園生

統計情報	
平均額	788万円
標準偏差	88万円
下側95%バリュアットリスク	655万円
上側95%バリュアットリスク	945万円

注) 横軸は2007年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-9-2 2008年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-9）

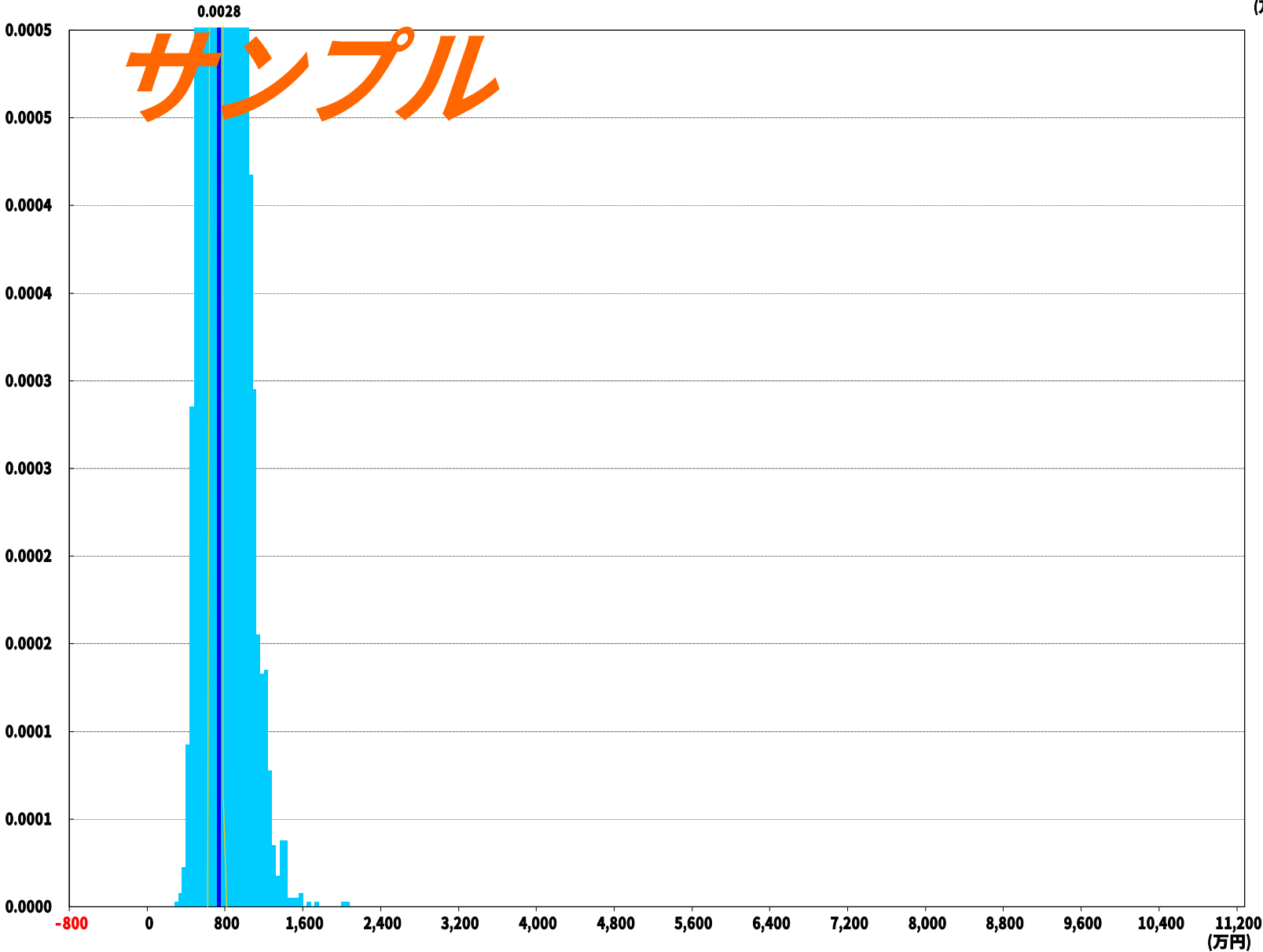


家族情報（年末時点）		
太郎様	34歳	
花子様	32歳	
一郎様	8歳	小学生
次郎様	5歳	幼稚園生

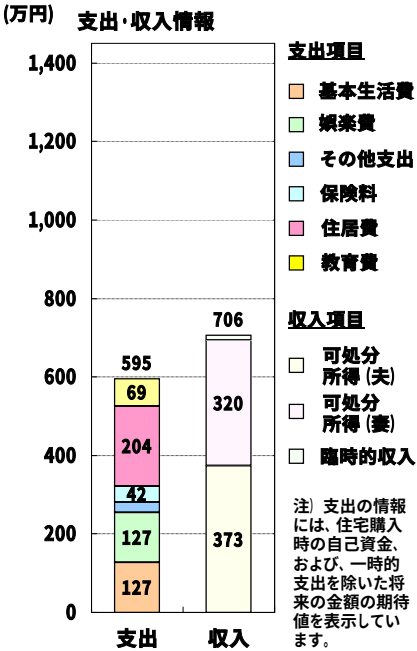
統計情報	
平均額	970万円
標準偏差	128万円
下側95%バリュアットリスク	785万円
上側95%バリュアットリスク	1,202万円

注) 横軸は2008年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-9-3 2009年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-9）



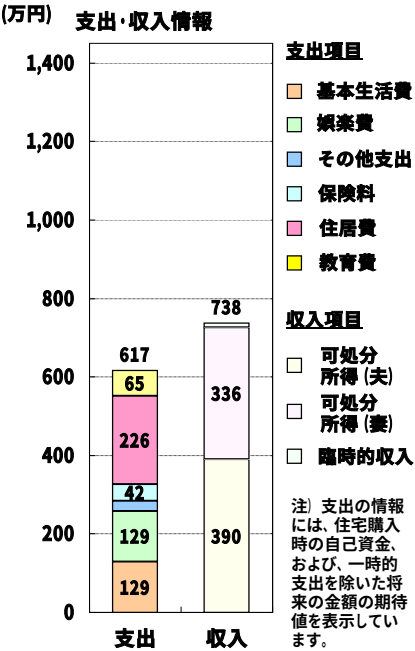
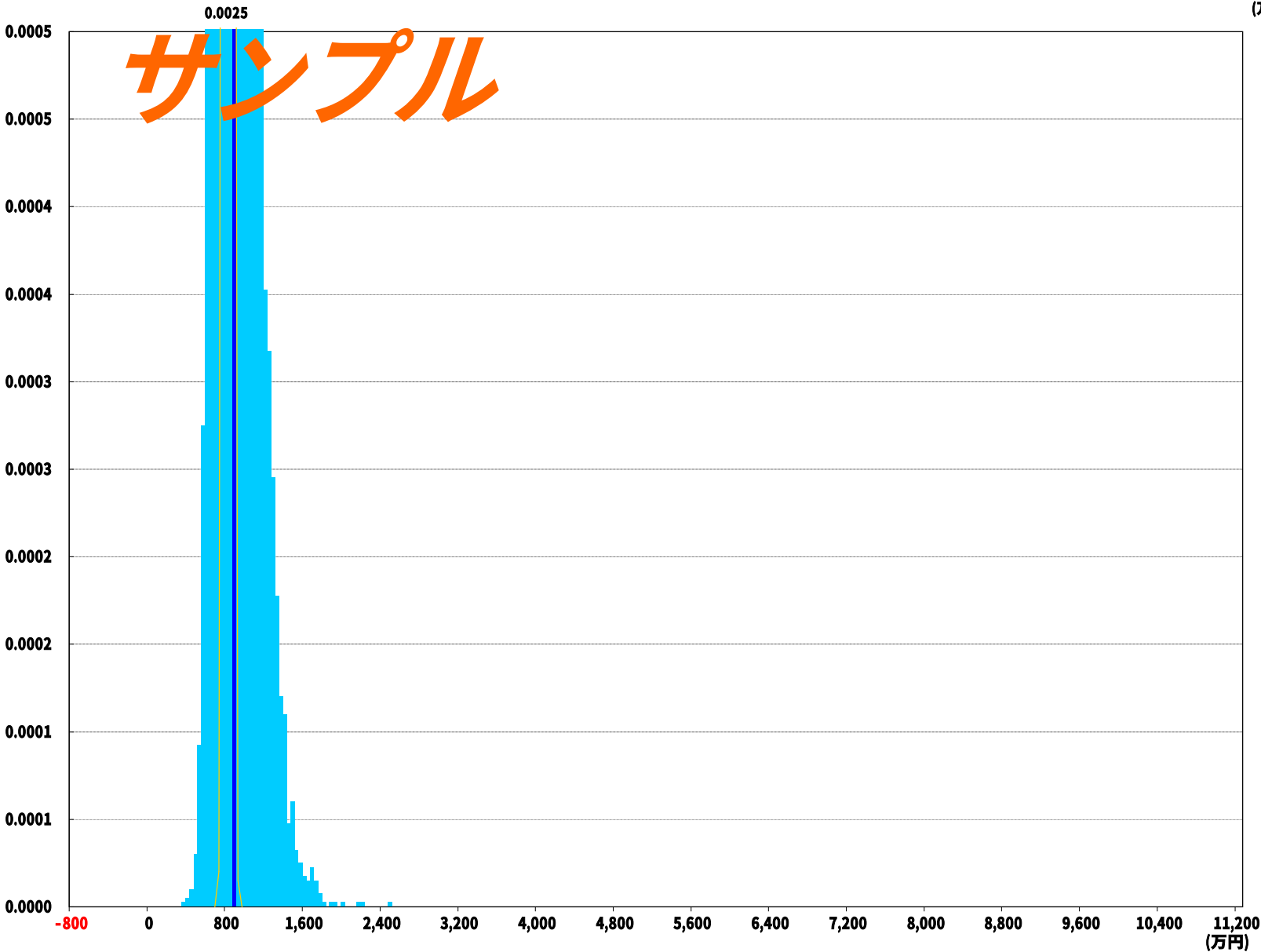
注) 横軸は2009年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	35歳	
花子様	33歳	
一郎様	9歳	小学生
次郎様	6歳	小学生

統計情報	
平均額	757万円
標準偏差	163万円
下側95%バリュアットリスク	528万円
上側95%バリュアットリスク	1,052万円

図表7-1-9-4 2010年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-9)

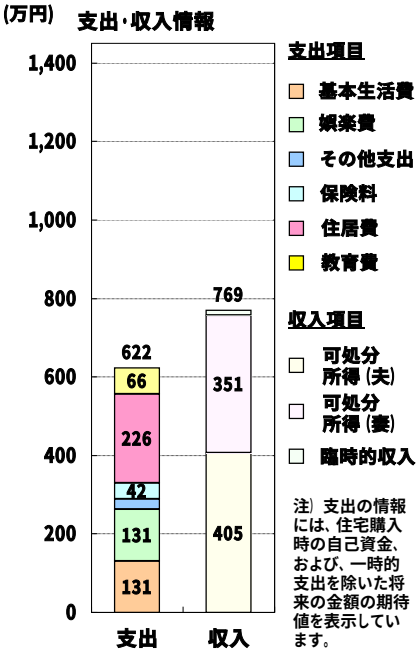
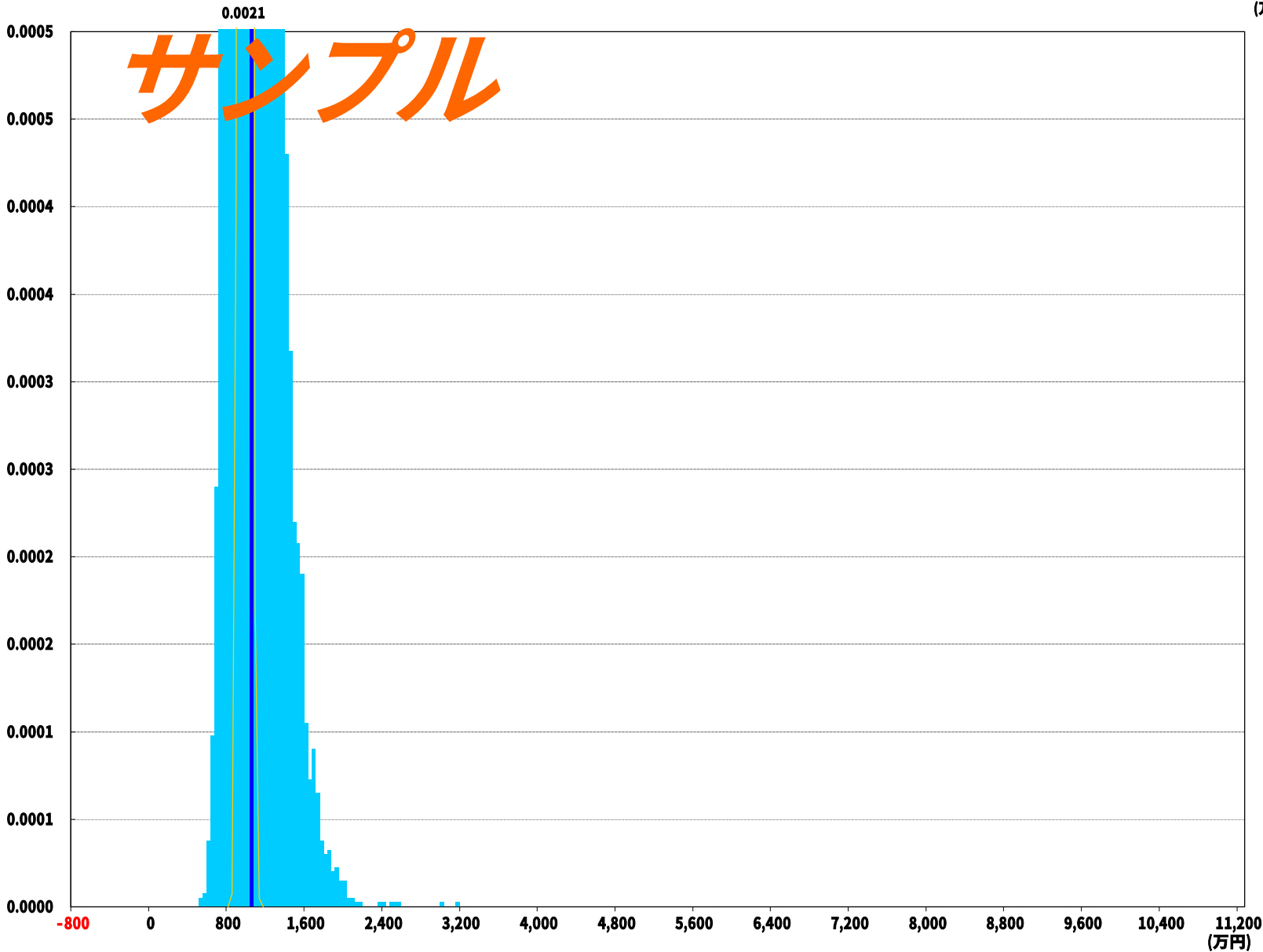


家族情報 (年末時点)		
太郎様	36歳	
花子様	34歳	
一郎様	10歳	小学生
次郎様	7歳	小学生

統計情報	
平均額	900万円
標準偏差	185万円
下側95%バリュアットリスク	647万円
上側95%バリュアットリスク	1,238万円

注) 横軸は2010年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-9-5 2011年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-9）

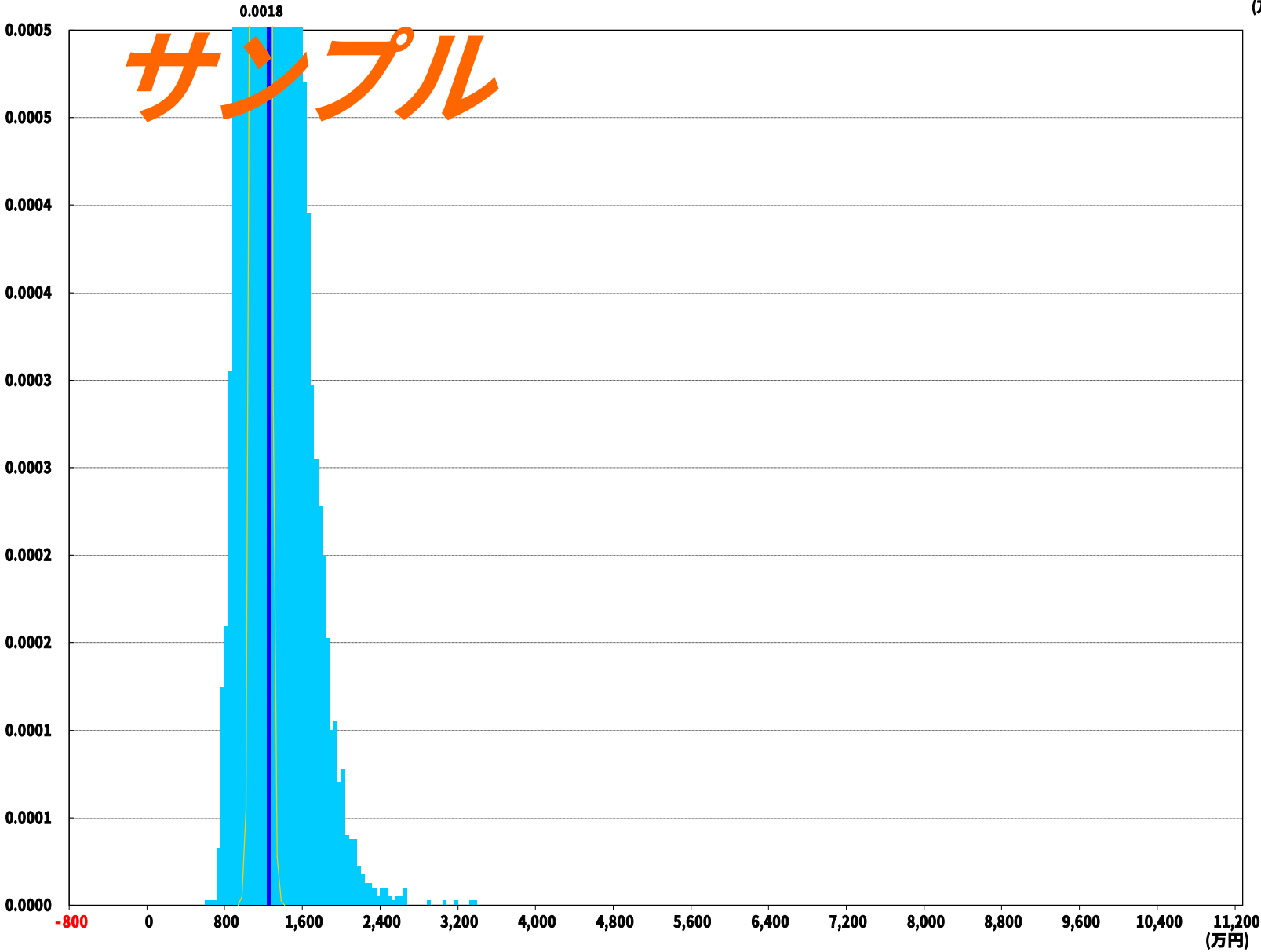


家族情報（年末時点）		
太郎様	37歳	
花子様	35歳	
一郎様	11歳	小学生
次郎様	8歳	小学生

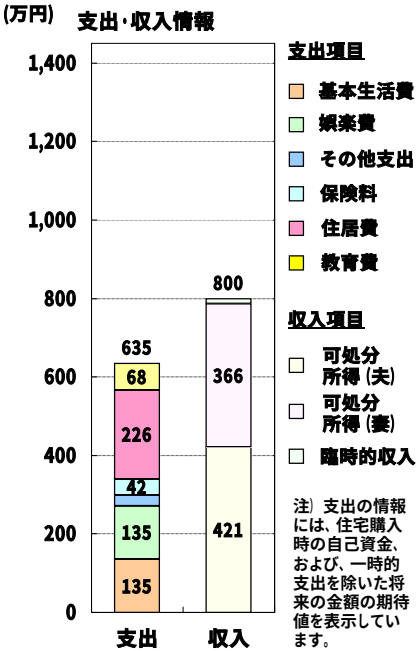
統計情報	
平均額	1,073万円
標準偏差	218万円
下側95%バリュアットリスク	777万円
上側95%バリュアットリスク	1,468万円

注) 横軸は2011年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-9-6 2012年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-9）



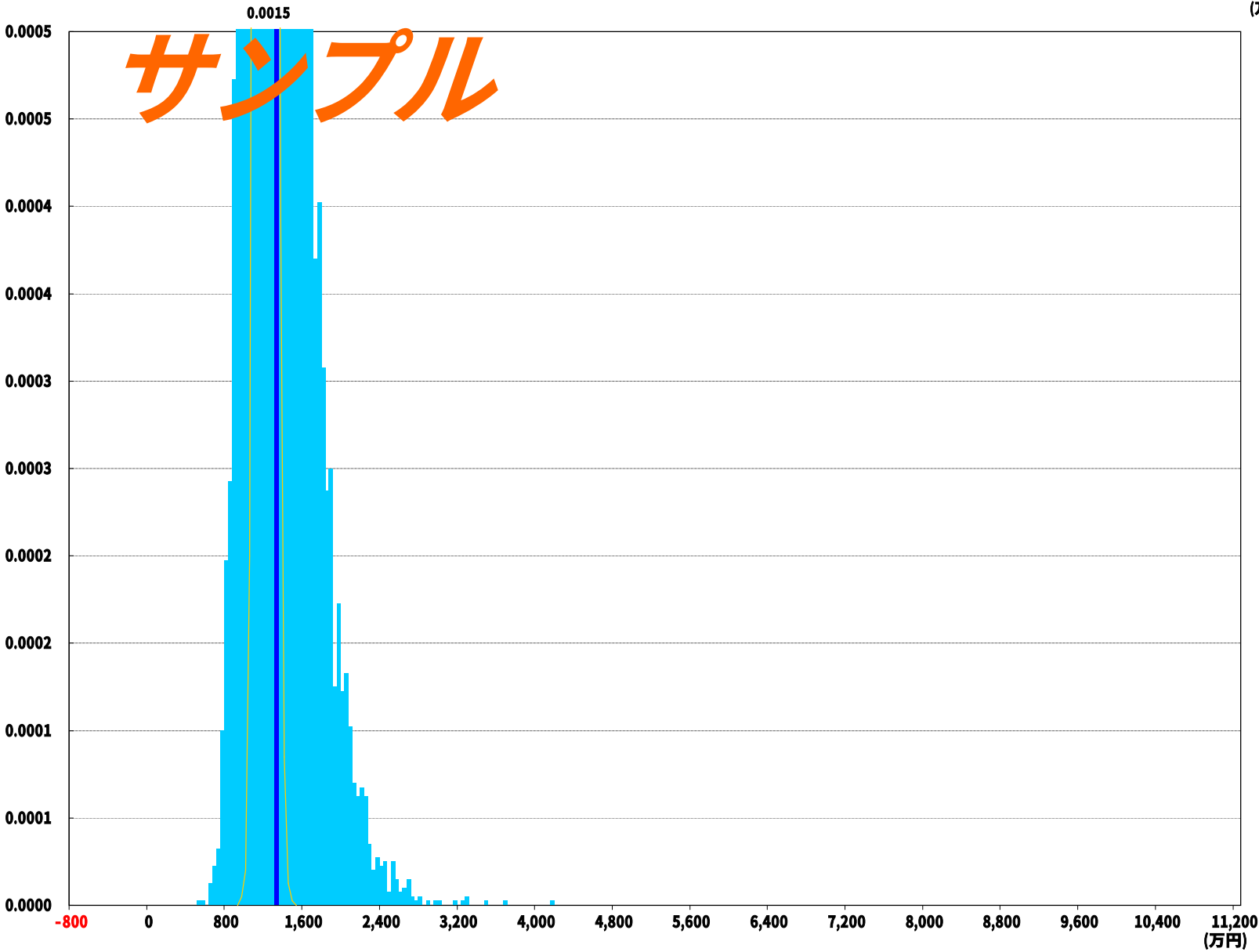
注) 横軸は2012年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



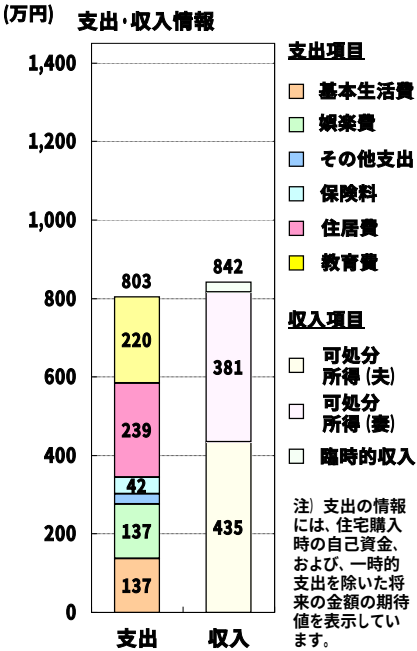
家族情報（年末時点）		
太郎様	38歳	
花子様	36歳	
一郎様	12歳	小学生
次郎様	9歳	小学生

統計情報	
平均額	1,269万円
標準偏差	261万円
下側95%バリュアットリスク	919万円
上側95%バリュアットリスク	1,750万円

図表7-1-9-7 2013年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-9）



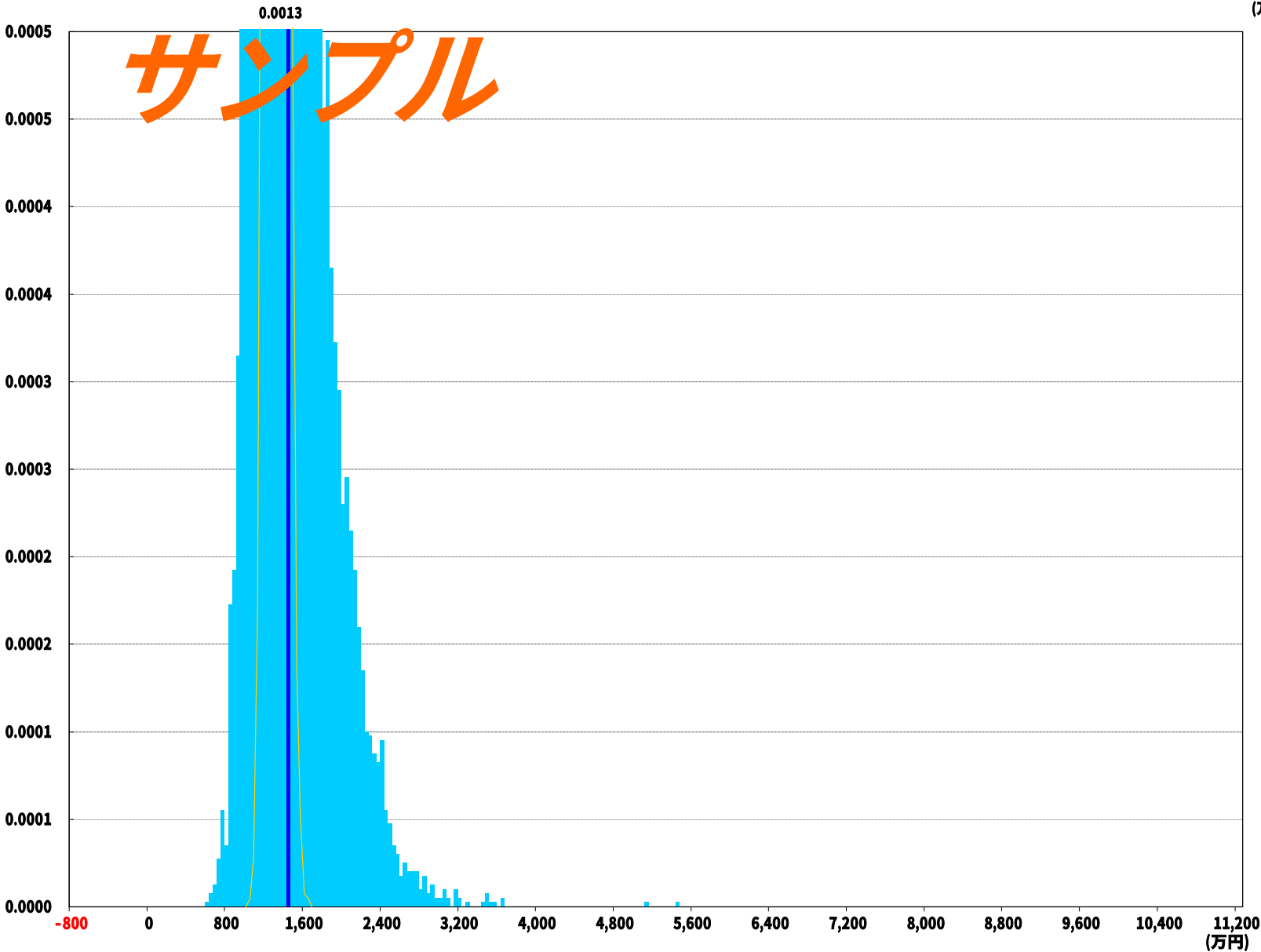
注) 横軸は2013年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



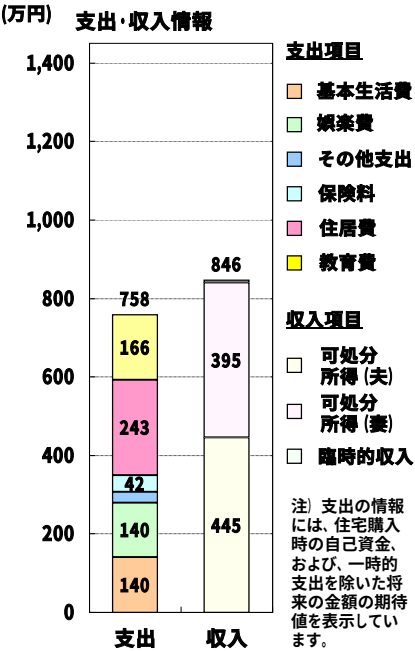
家族情報（年末時点）		
太郎様	39歳	
花子様	37歳	
一郎様	13歳	中学生
次郎様	10歳	小学生

統計情報	
平均額	1,346万円
標準偏差	310万円
下側95%バリュアットリスク	931万円
上側95%バリュアットリスク	1,906万円

図表7-1-9-8 2014年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-9)



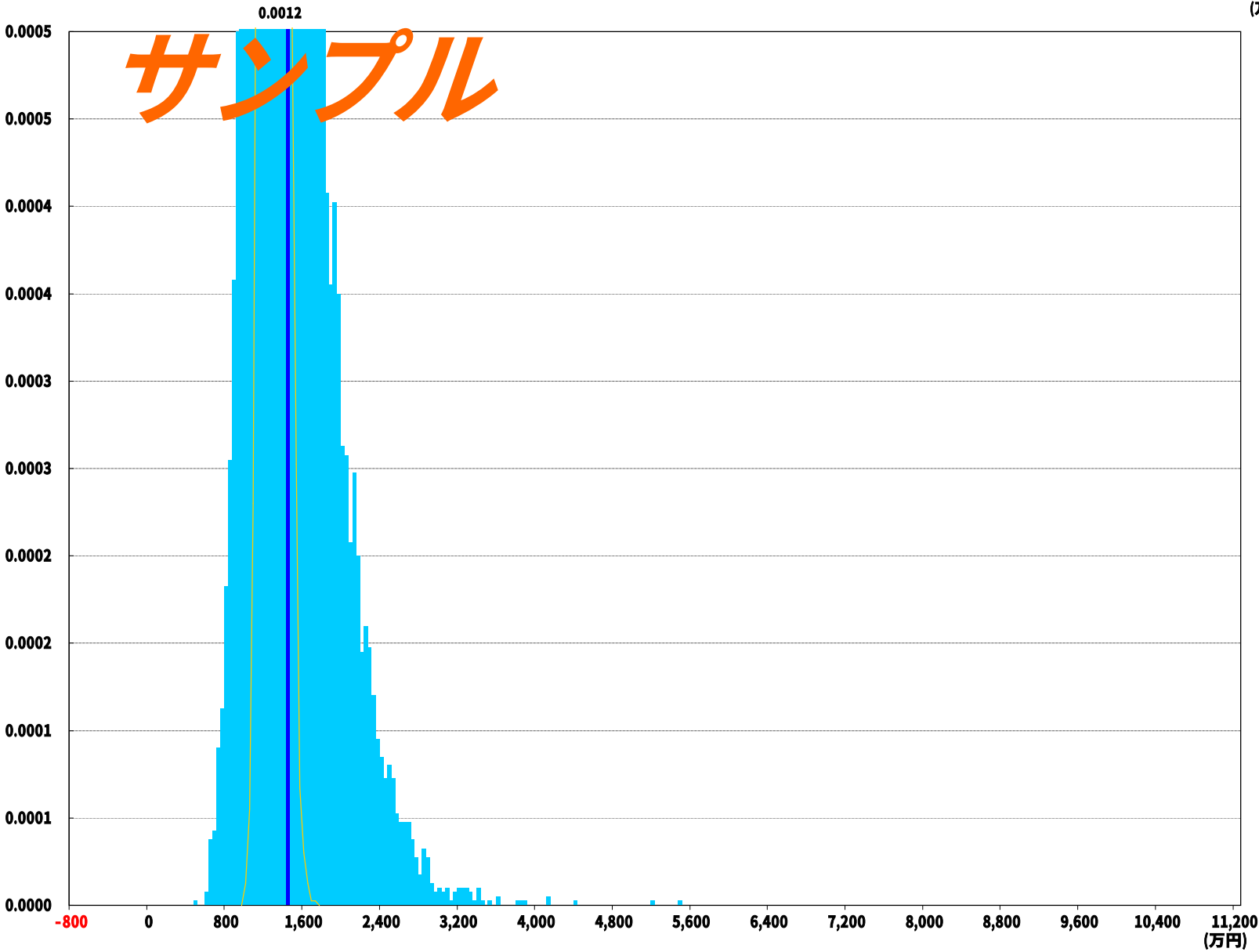
注) 横軸は2014年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



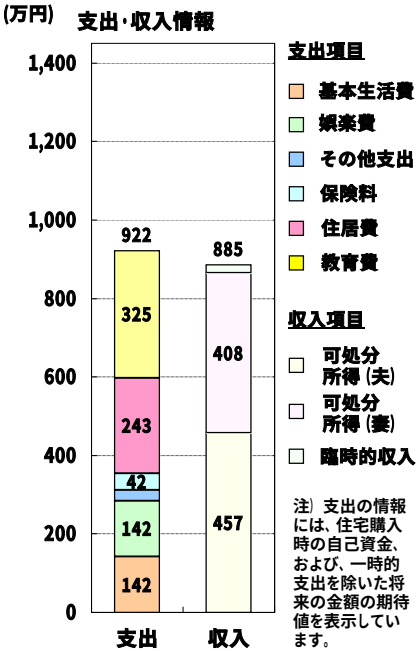
家族情報 (年末時点)		
太郎様	40歳	
花子様	38歳	
一郎様	14歳	中学生
次郎様	11歳	小学生

統計情報	
平均額	1,474万円
標準偏差	362万円
下側95%バリュアットリスク	994万円
上側95%バリュアットリスク	2,138万円

図表7-1-9-9 2015年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-9)



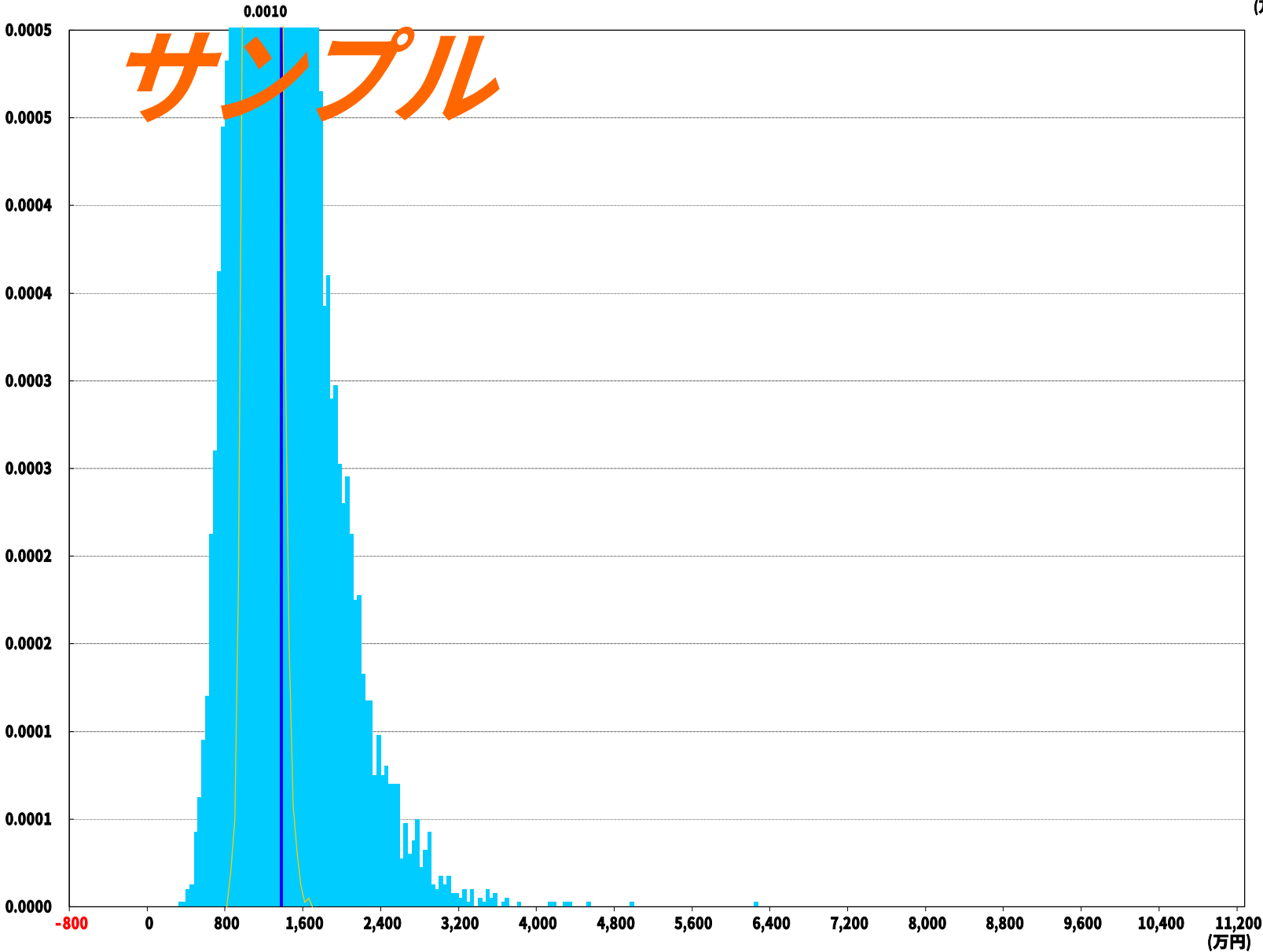
注) 横軸は2015年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



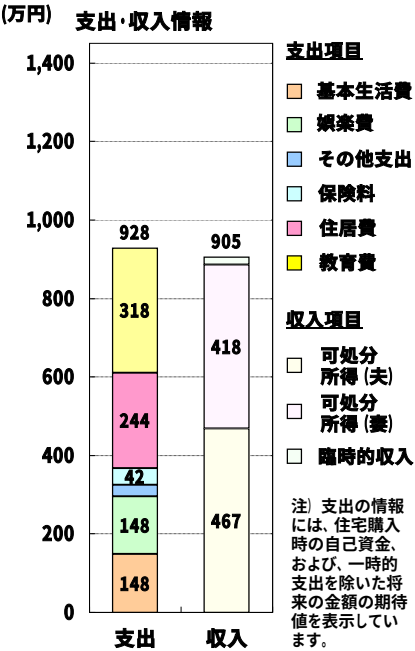
家族情報 (年末時点)		
太郎様	41歳	
花子様	39歳	
一郎様	15歳	中学生
次郎様	12歳	中学生

統計情報	
平均額	1,480万円
標準偏差	417万円
下側95%バリュアットリスク	933万円
上側95%バリュアットリスク	2,254万円

図表7-1-9-10 2016年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-9)



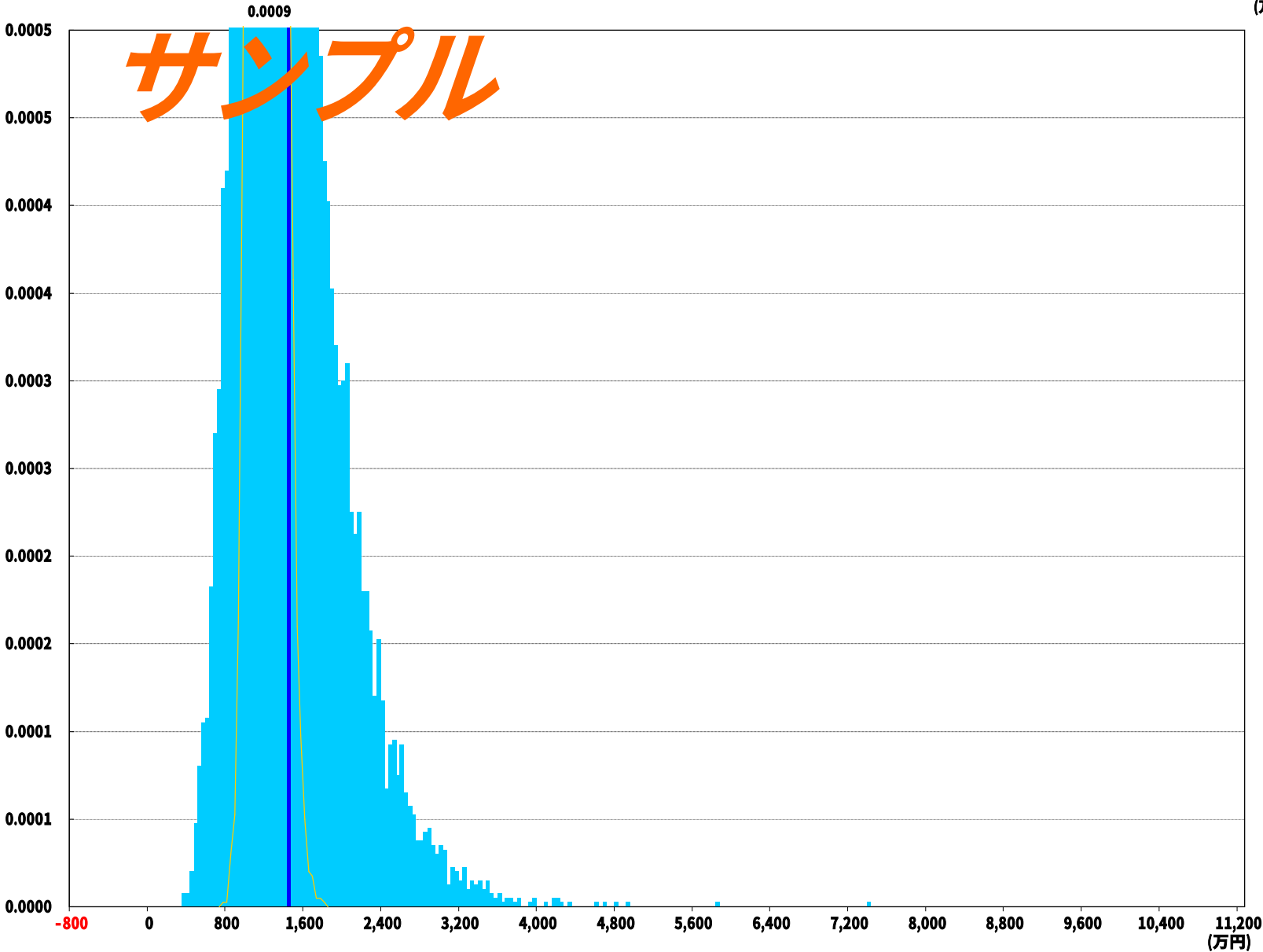
注) 横軸は2016年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



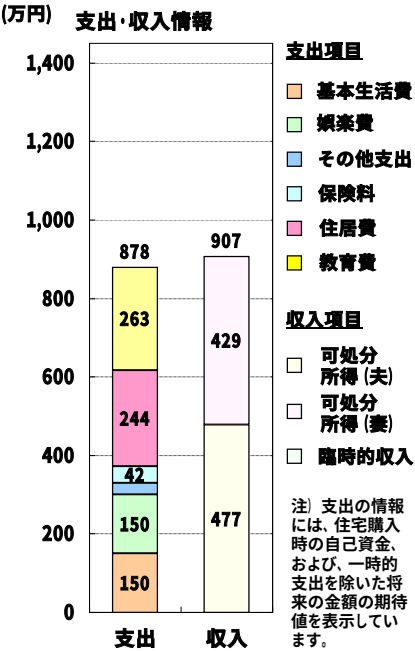
家族情報 (年末時点)		
太郎様	42歳	
花子様	40歳	
一郎様	16歳	高校生
次郎様	13歳	中学生

統計情報	
平均額	1,377万円
標準偏差	467万円
下側95%バリュアットリスク	766万円
上側95%バリュアットリスク	2,235万円

図表7-1-9-11 2017年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-9）



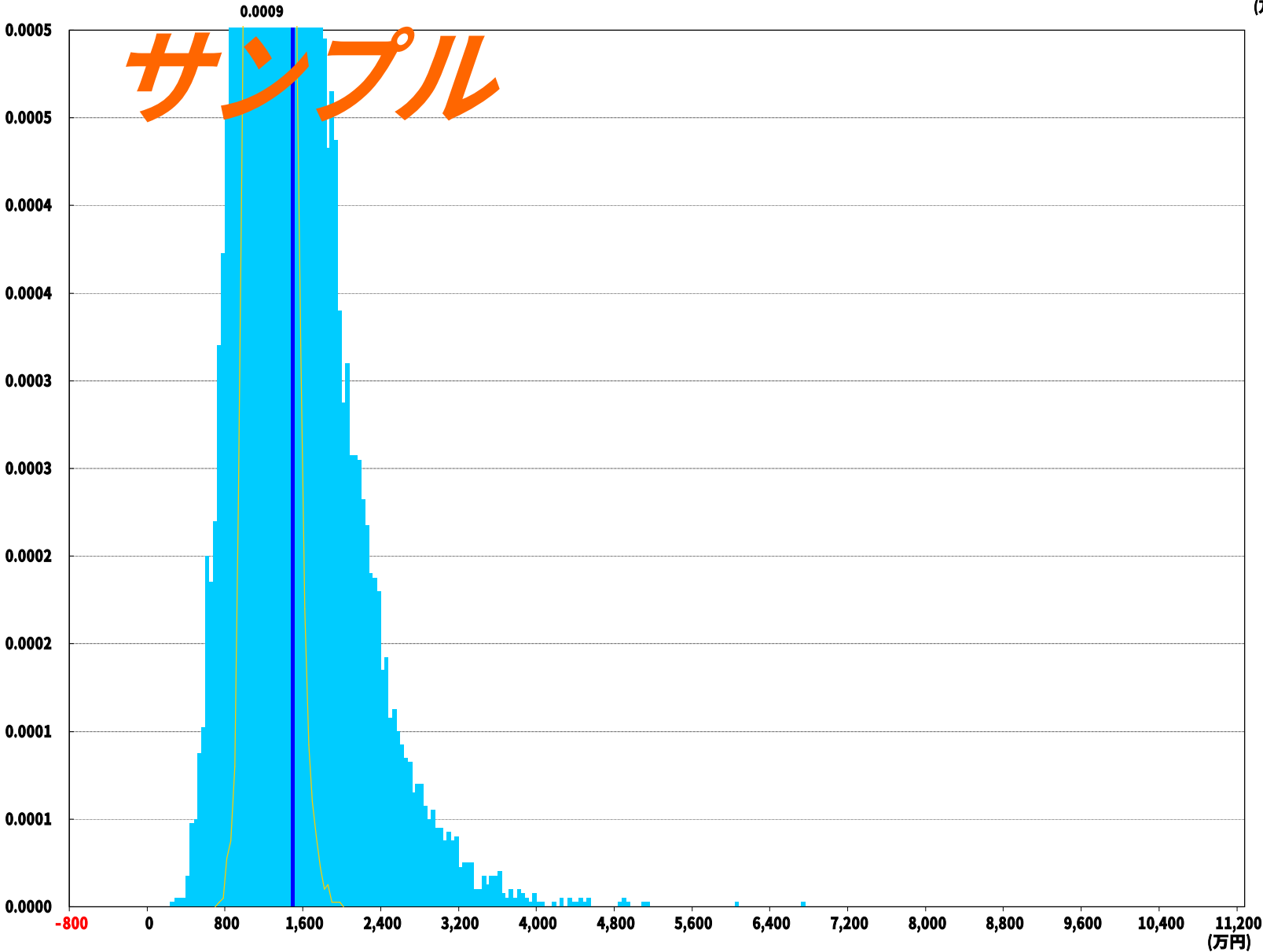
注) 横軸は2017年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



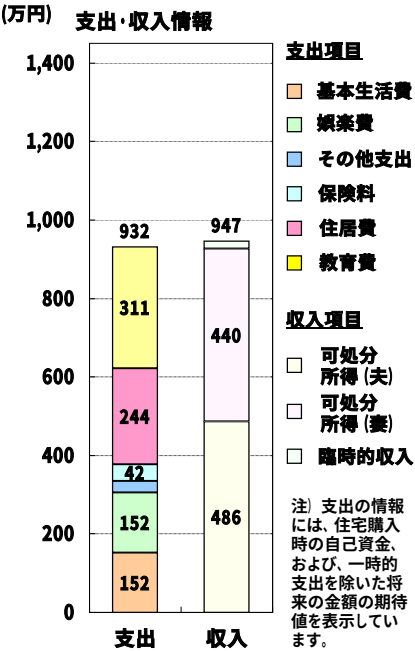
家族情報（年末時点）		
太郎様	43歳	
花子様	41歳	
一郎様	17歳	高校生
次郎様	14歳	中学生

統計情報	
平均額	1,446万円
標準偏差	523万円
下側95%バリュアットリスク	772万円
上側95%バリュアットリスク	2,403万円

図表7-1-9-12 2018年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-9）



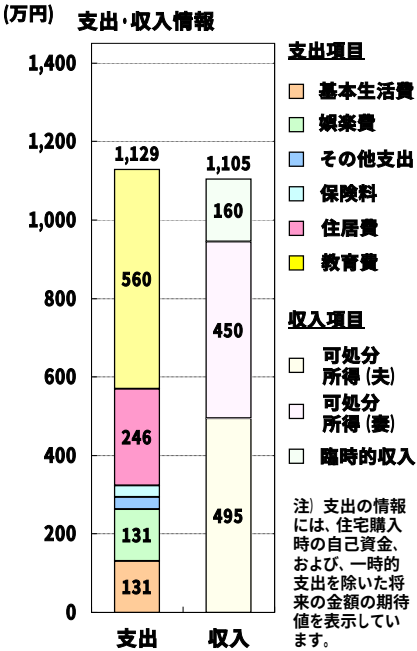
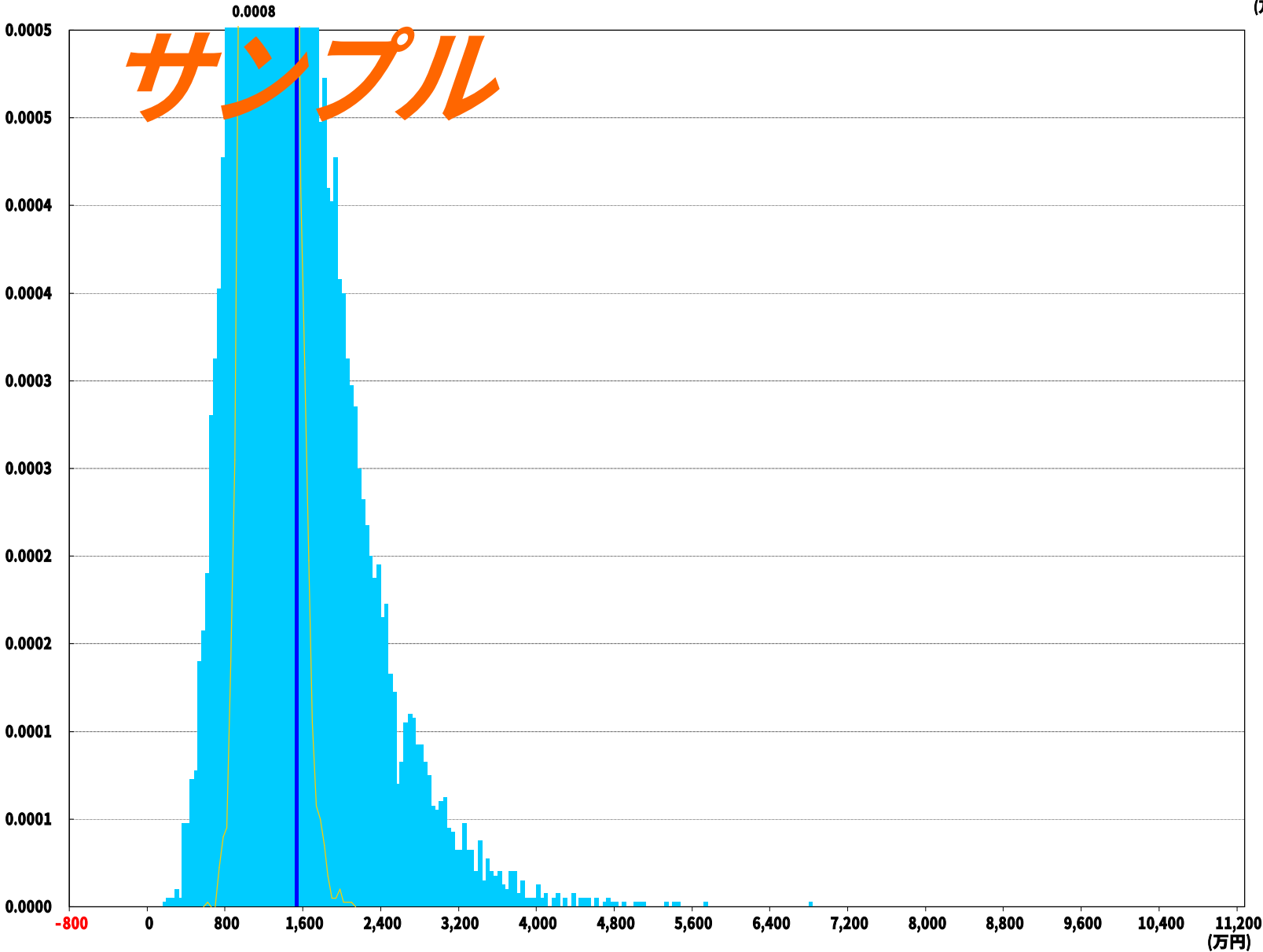
注）横軸は2018年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	44歳	
花子様	42歳	
一郎様	18歳	高校生
次郎様	15歳	高校生

統計情報	
平均額	1,505万円
標準偏差	579万円
下側95%バリュアットリスク	760万円
上側95%バリュアットリスク	2,577万円

図表7-1-9-13 2019年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-9)

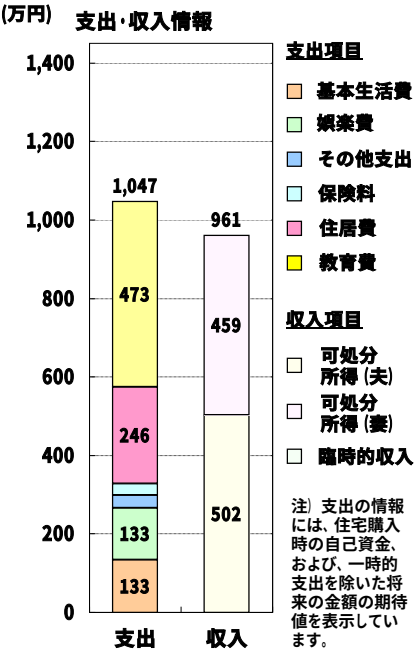
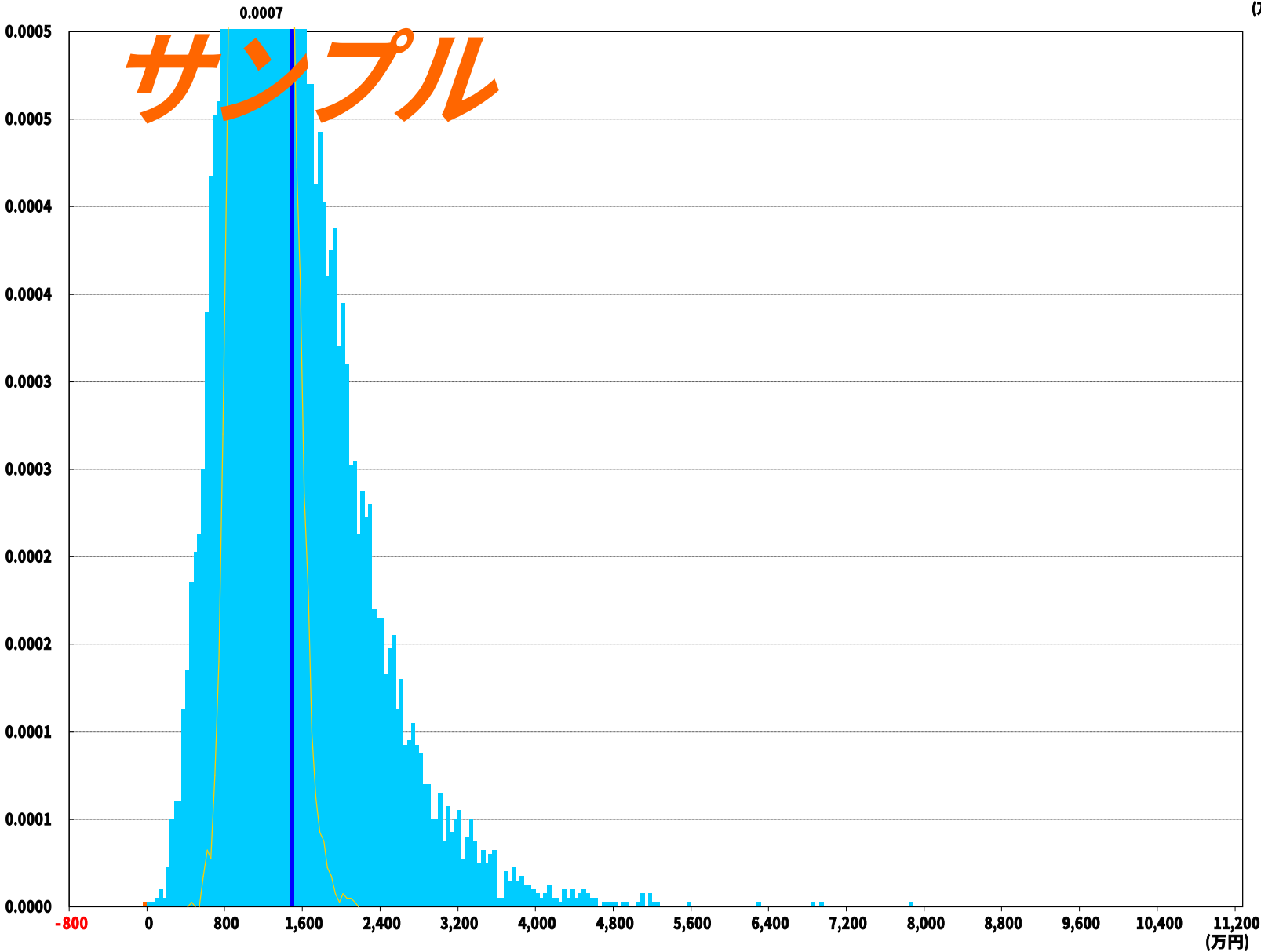


家族情報 (年末時点)		
太郎様	45歳	
花子様	43歳	
一郎様	19歳	大学生
次郎様	16歳	高校生

統計情報	
平均額	1,527万円
標準偏差	640万円
下側95%バリュアットリスク	707万円
上側95%バリュアットリスク	2,743万円

注) 横軸は2019年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-9-14 2020年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-9)

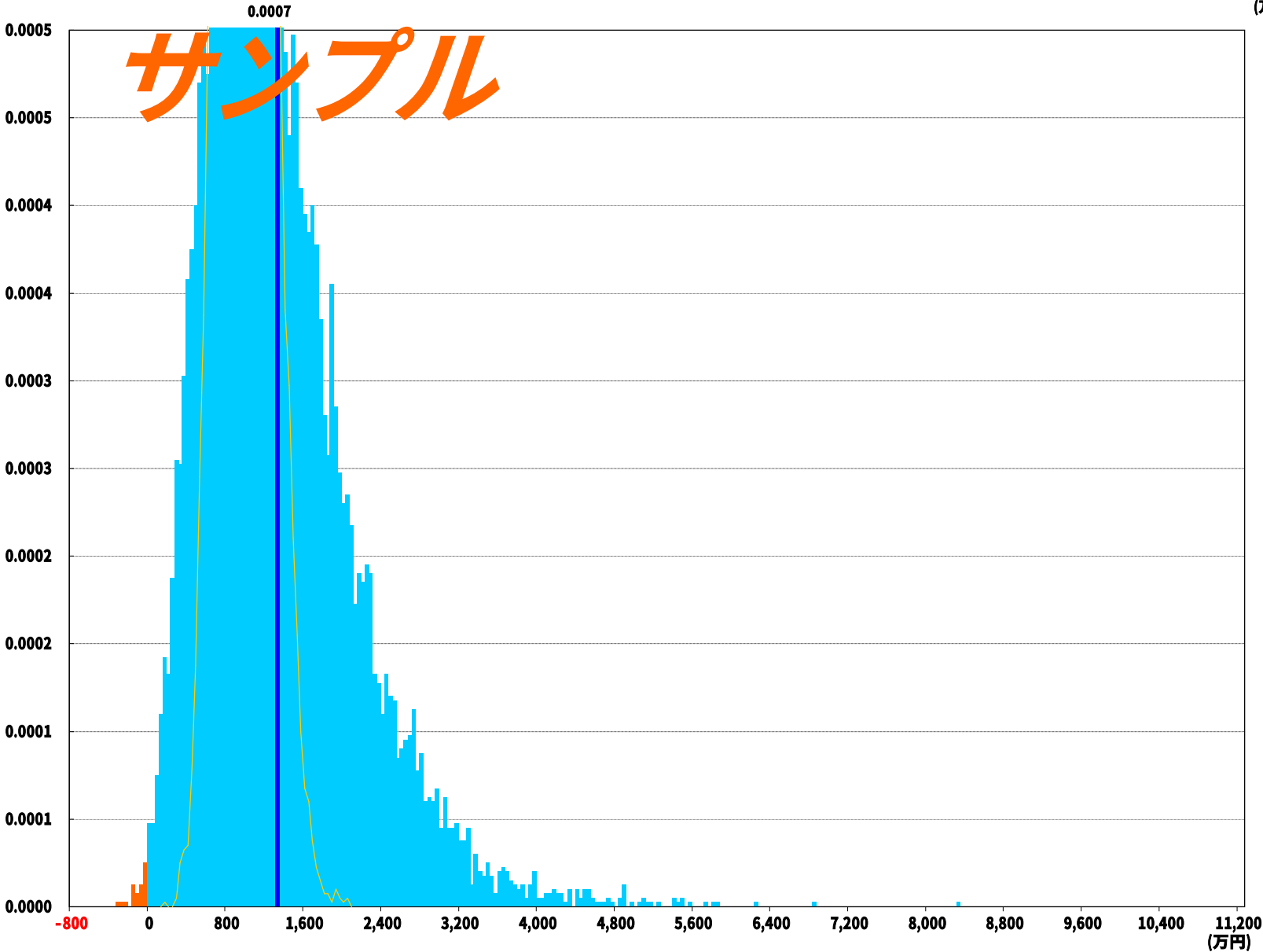


家族情報 (年末時点)		
太郎様	46歳	
花子様	44歳	
一郎様	20歳	大学生
次郎様	17歳	高校生

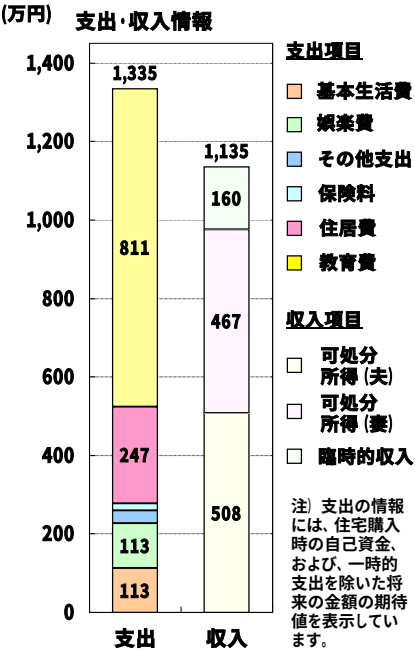
統計情報	
平均額	1,485万円
標準偏差	707万円
下側95%バリュアットリスク	589万円
上側95%バリュアットリスク	2,791万円

注) 横軸は2020年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-9-15 2021年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-9)



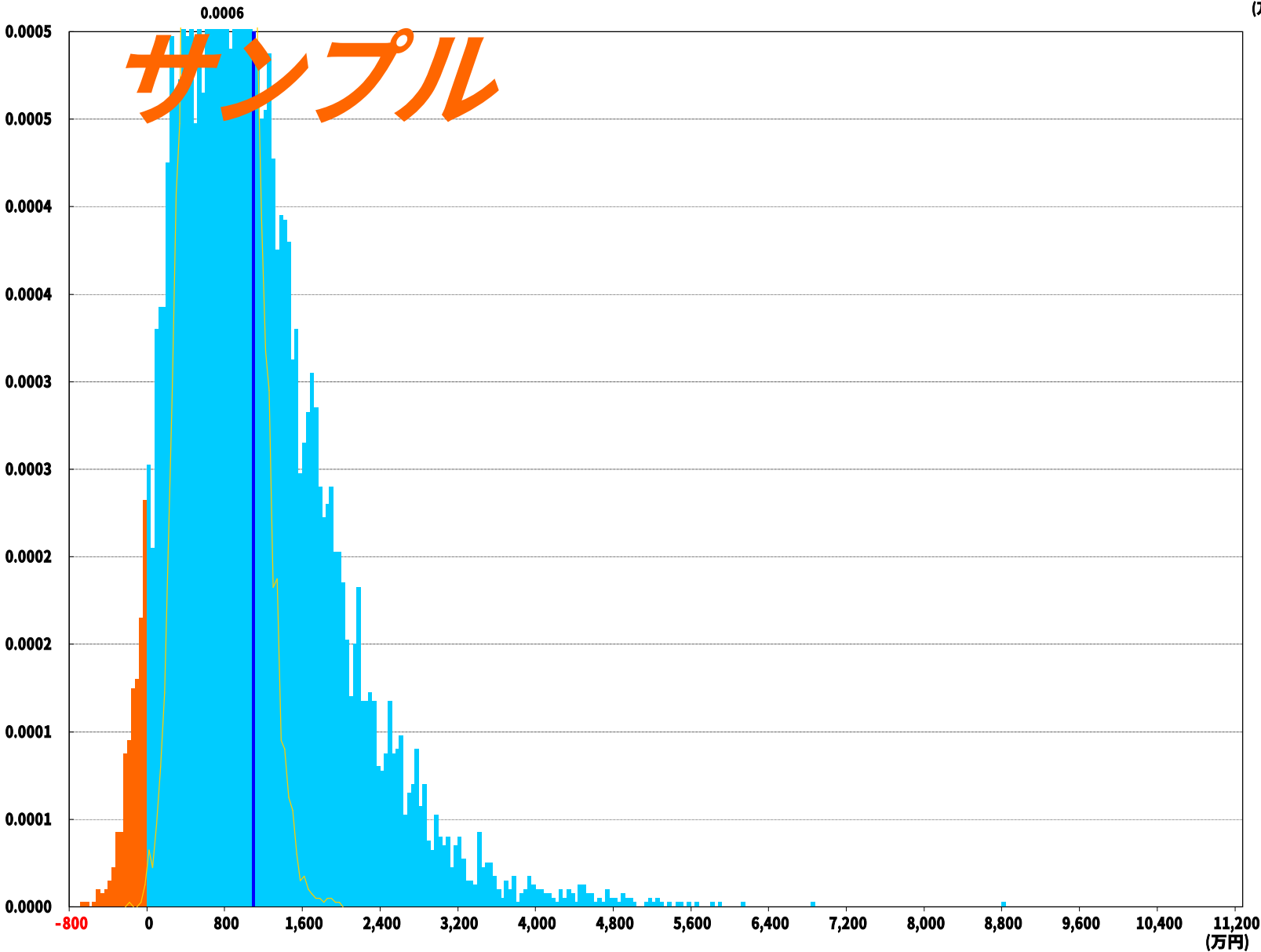
注) 横軸は2021年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報 (年末時点)		
太郎様	47歳	
花子様	45歳	
一郎様	21歳	大学生
次郎様	18歳	大学生

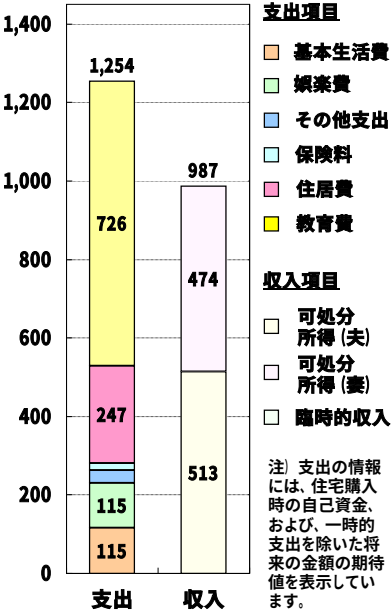
統計情報	
平均額	1,330万円
標準偏差	768万円
下側95%バリュアットリスク	350万円
上側95%バリュアットリスク	2,757万円

図表7-1-9-16 2022年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-9）



注) 横軸は2022年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

(万円) 支出・収入情報



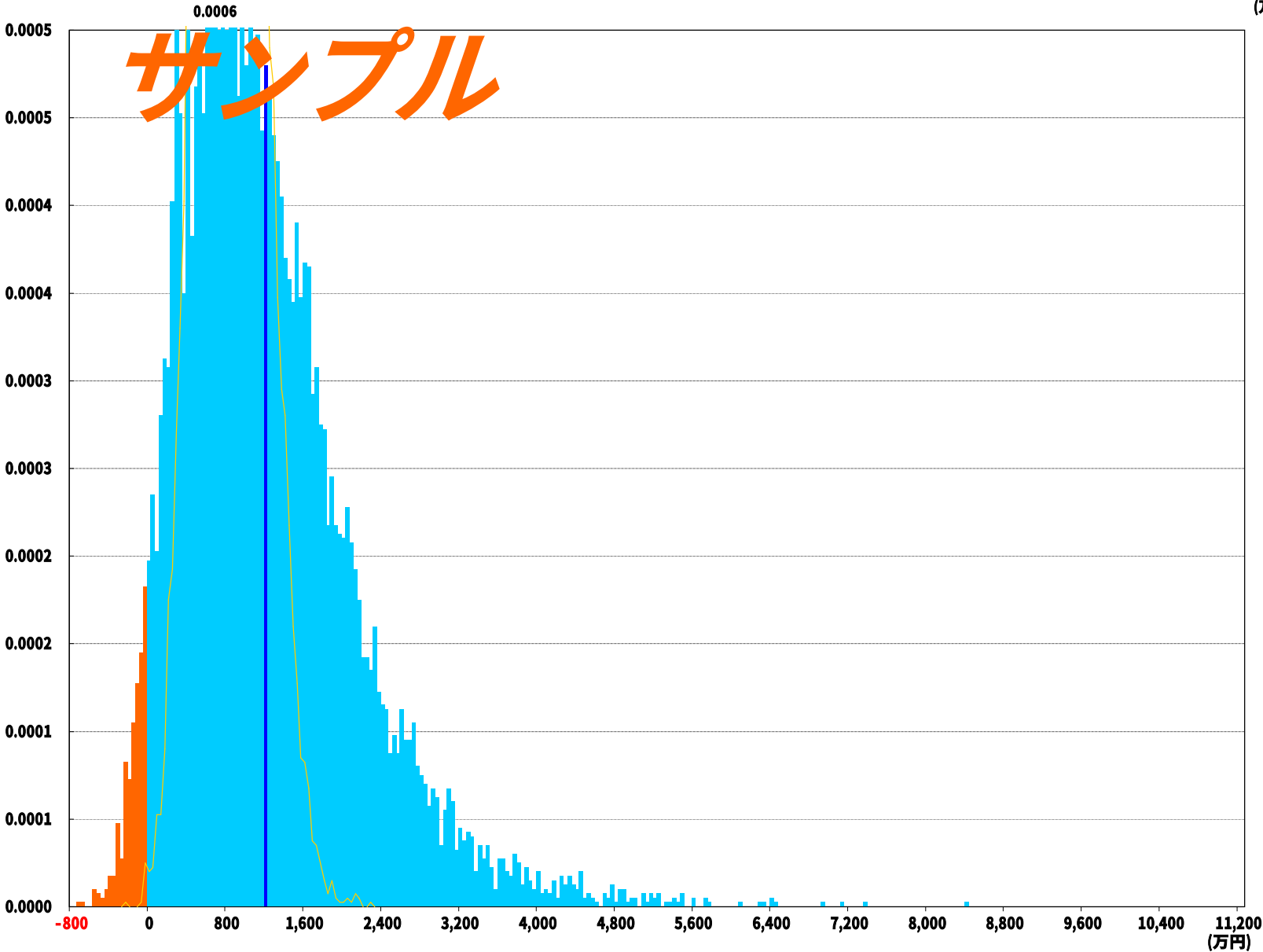
家族情報（年末時点）

太郎様	48歳	
花子様	46歳	
一郎様	22歳	大学生
次郎様	19歳	大学生

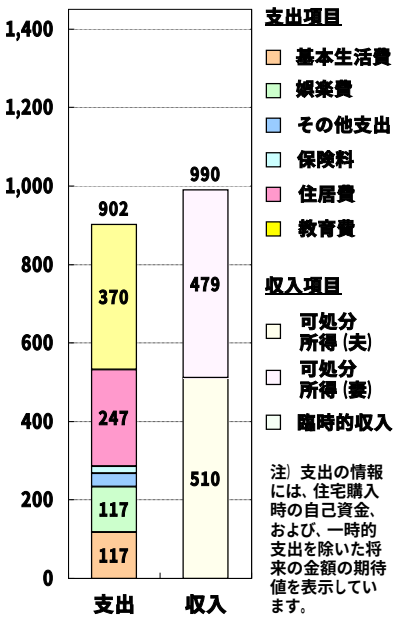
統計情報

平均額	1,102万円
標準偏差	836万円
下側95%バリュアットリスク	41万円
上側95%バリュアットリスク	2,650万円

図表7-1-9-17 2023年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-9)



(万円) 支出・収入情報



家族情報 (年末時点)

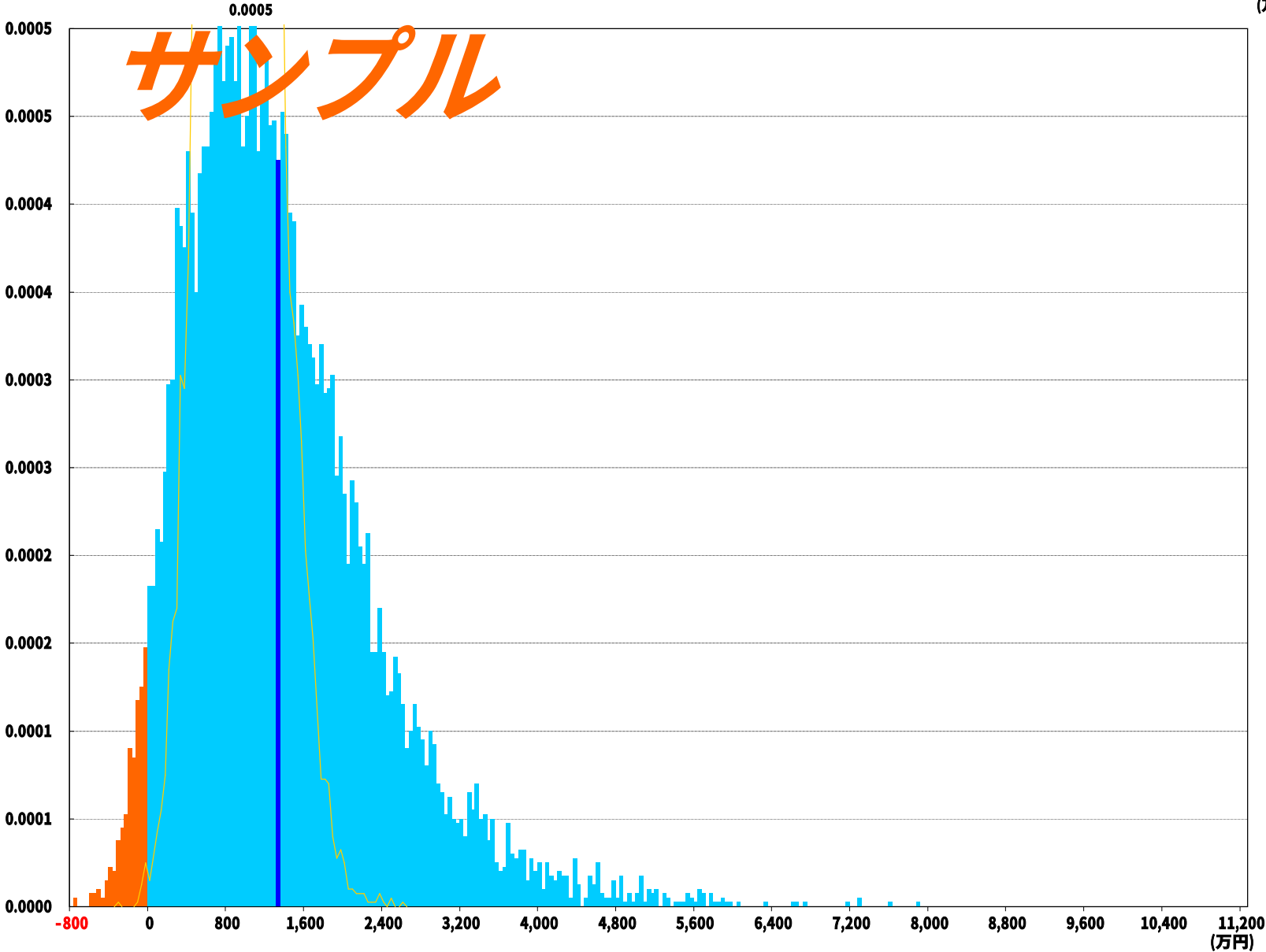
太郎様	49歳	
花子様	47歳	
一郎様	23歳	
次郎様	20歳	大学生

統計情報

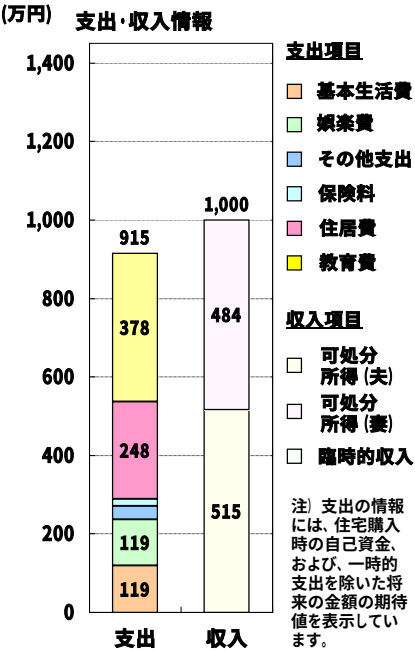
平均額	1,223万円
標準偏差	907万円
下側95%バリュアットリスク	72万円
上側95%バリュアットリスク	2,903万円

注) 横軸は2023年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-9-18 2024年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-9）



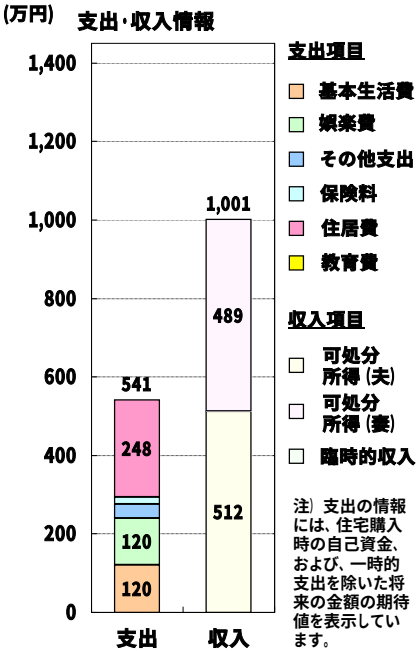
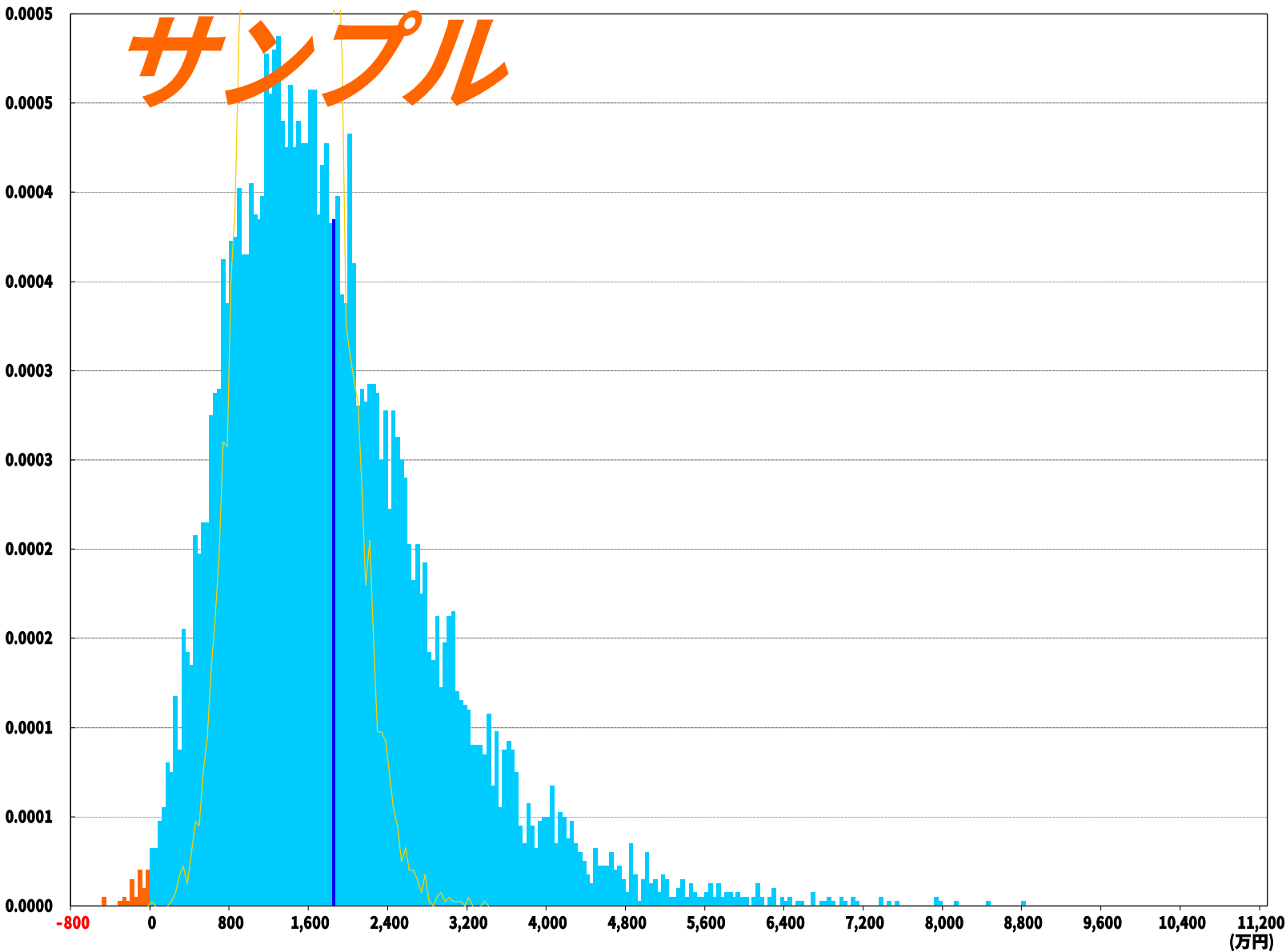
注) 横軸は2024年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	50歳	
花子様	48歳	
一郎様	24歳	
次郎様	21歳	大学生

統計情報	
平均額	1,345万円
標準偏差	984万円
下側95%バリュアットリスク	97万円
上側95%バリュアットリスク	3,198万円

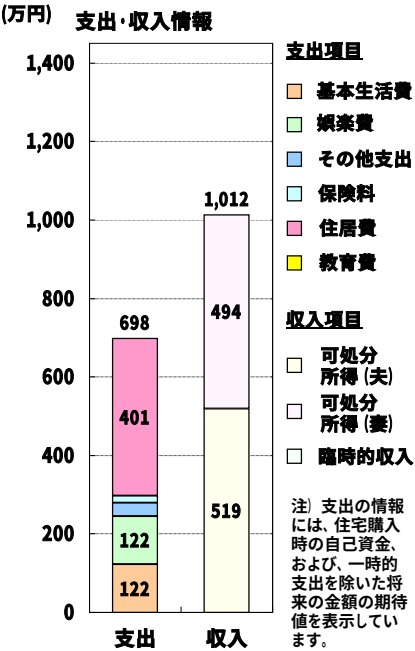
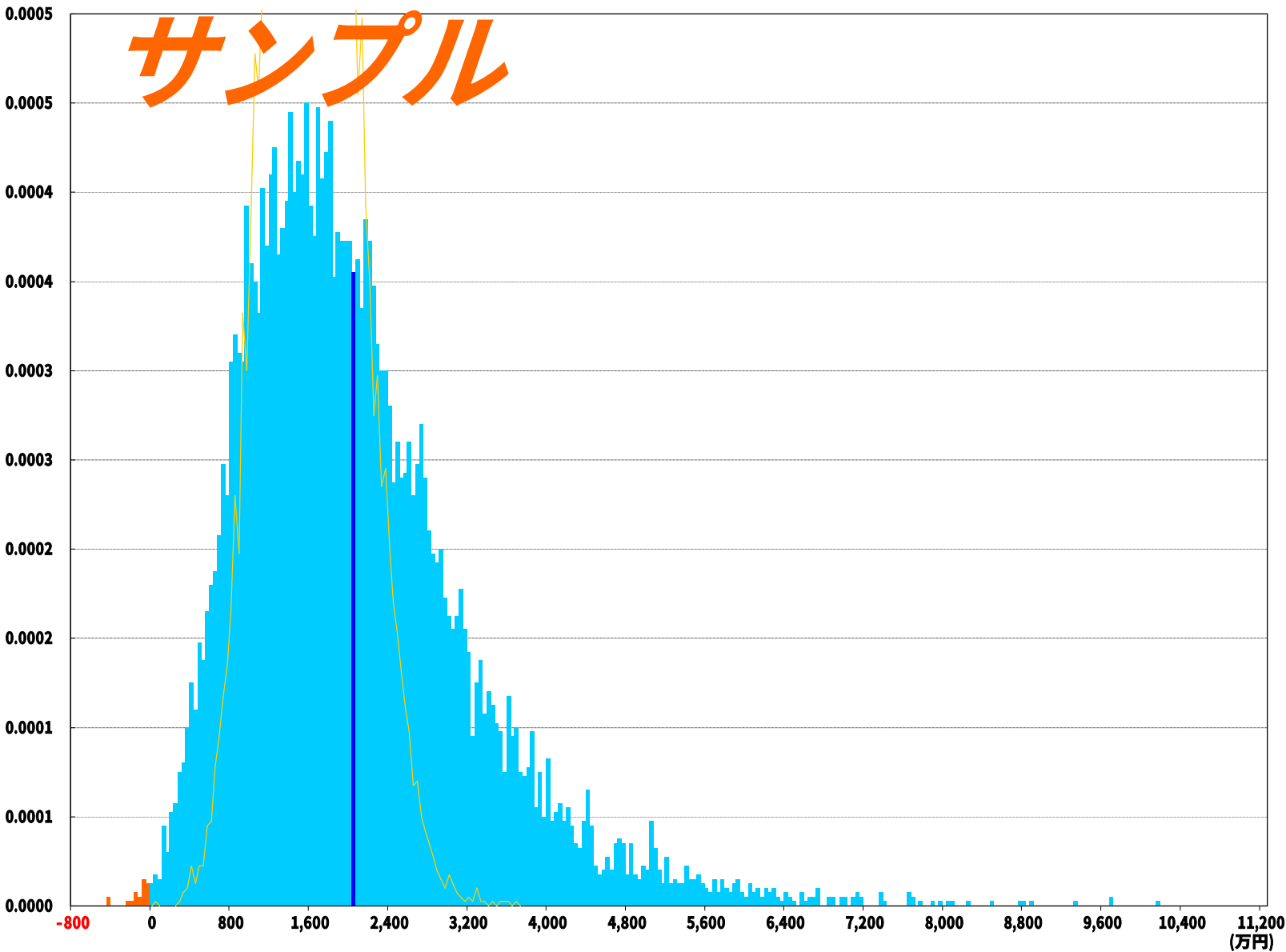
図表7-1-9-19 2025年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-9)



家族情報 (年末時点)		
太郎様	51歳	
花子様	49歳	
一郎様	25歳	
次郎様	22歳	

統計情報	
平均額	1,844万円
標準偏差	1,074万円
下側95%バリュアットリスク	480万円
上側95%バリュアットリスク	3,853万円

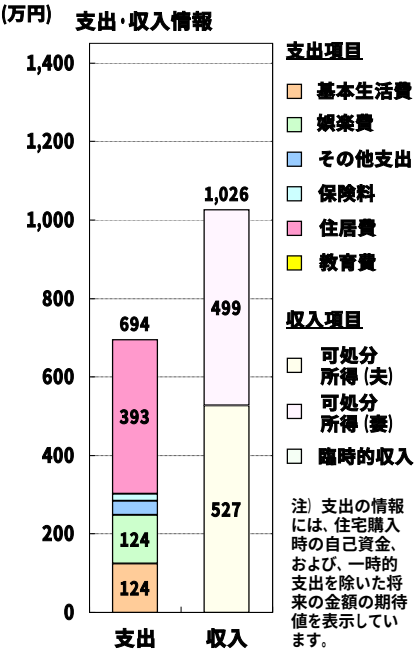
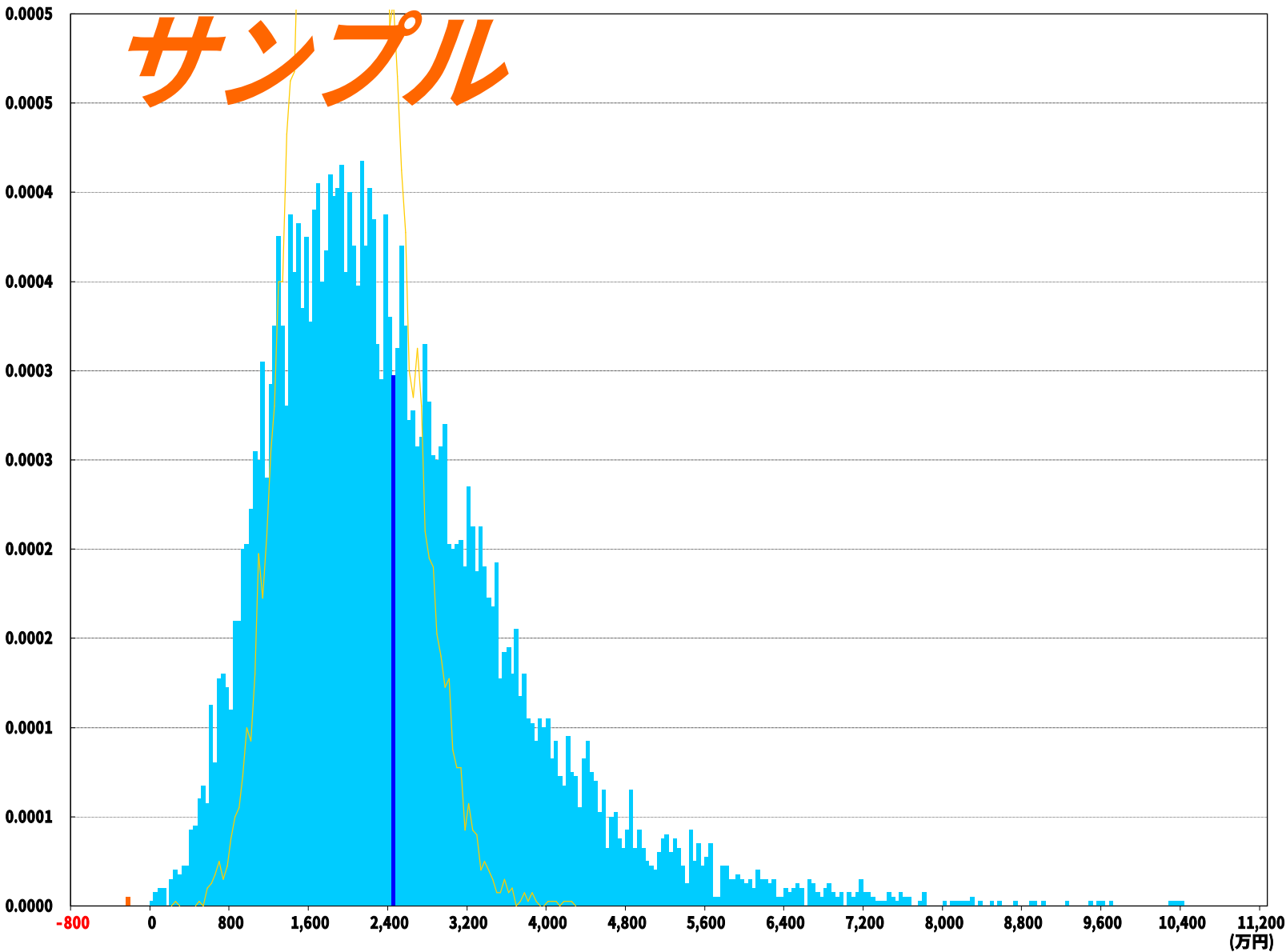
図表7-1-9-20 2026年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-9)



家族情報 (年末時点)		
太郎様	52歳	
花子様	50歳	
一郎様	26歳	
次郎様	23歳	

統計情報	
平均額	2,065万円
標準偏差	1,160万円
下側95%バリュアットリスク	607万円
上側95%バリュアットリスク	4,213万円

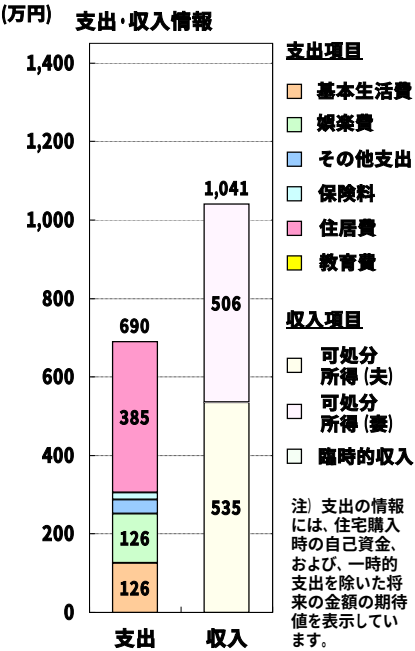
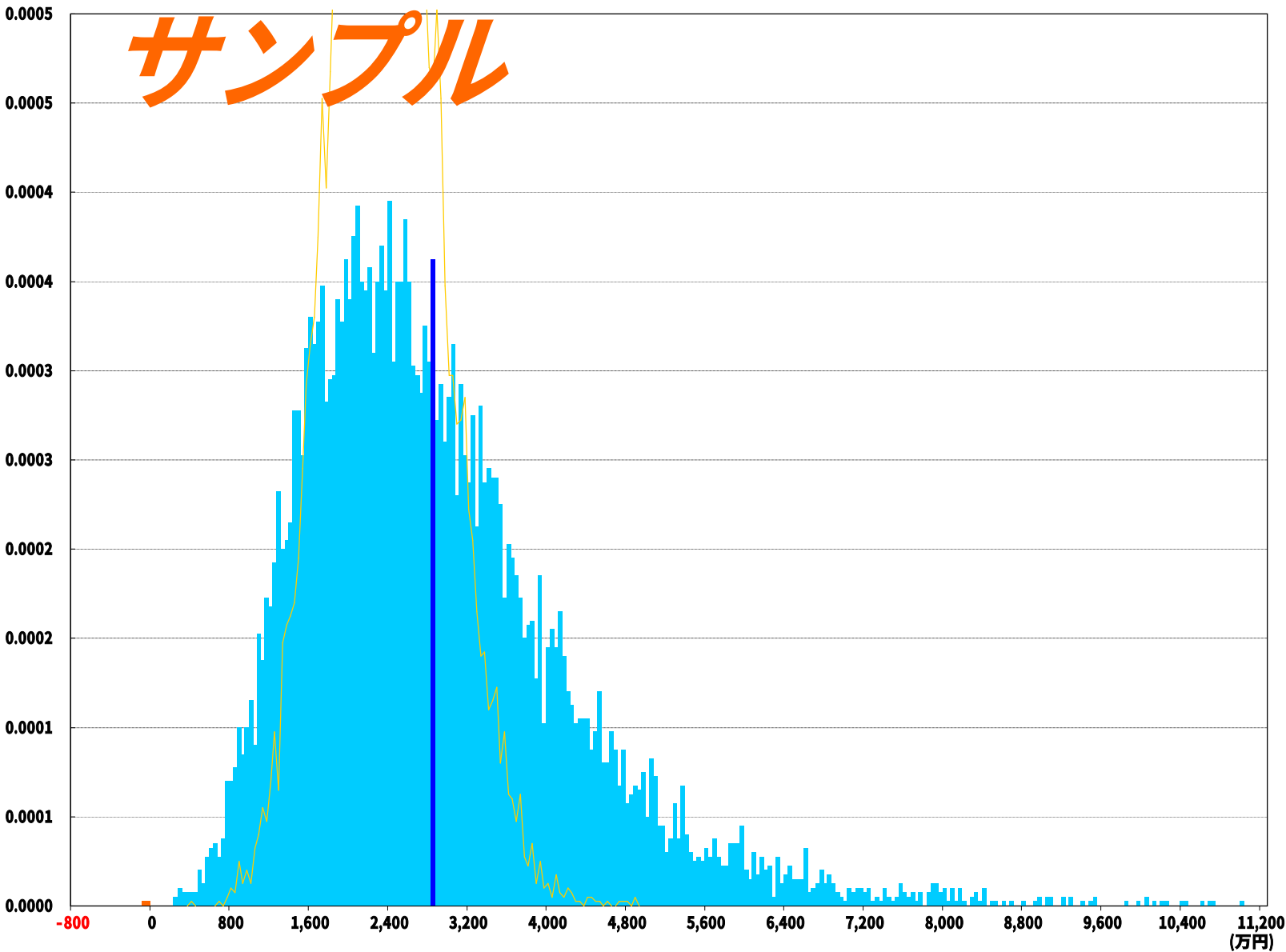
図表7-1-9-21 2027年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-9)



家族情報 (年末時点)		
太郎様	53歳	
花子様	51歳	
一郎様	27歳	
次郎様	24歳	

統計情報	
平均額	2,454万円
標準偏差	1,262万円
下側95%バリュアットリスク	881万円
上側95%バリュアットリスク	4,809万円

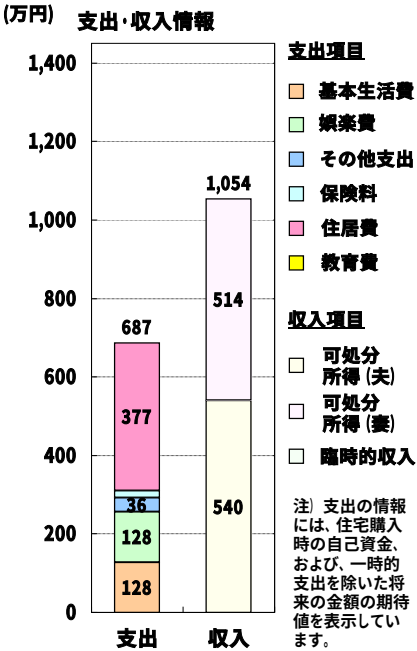
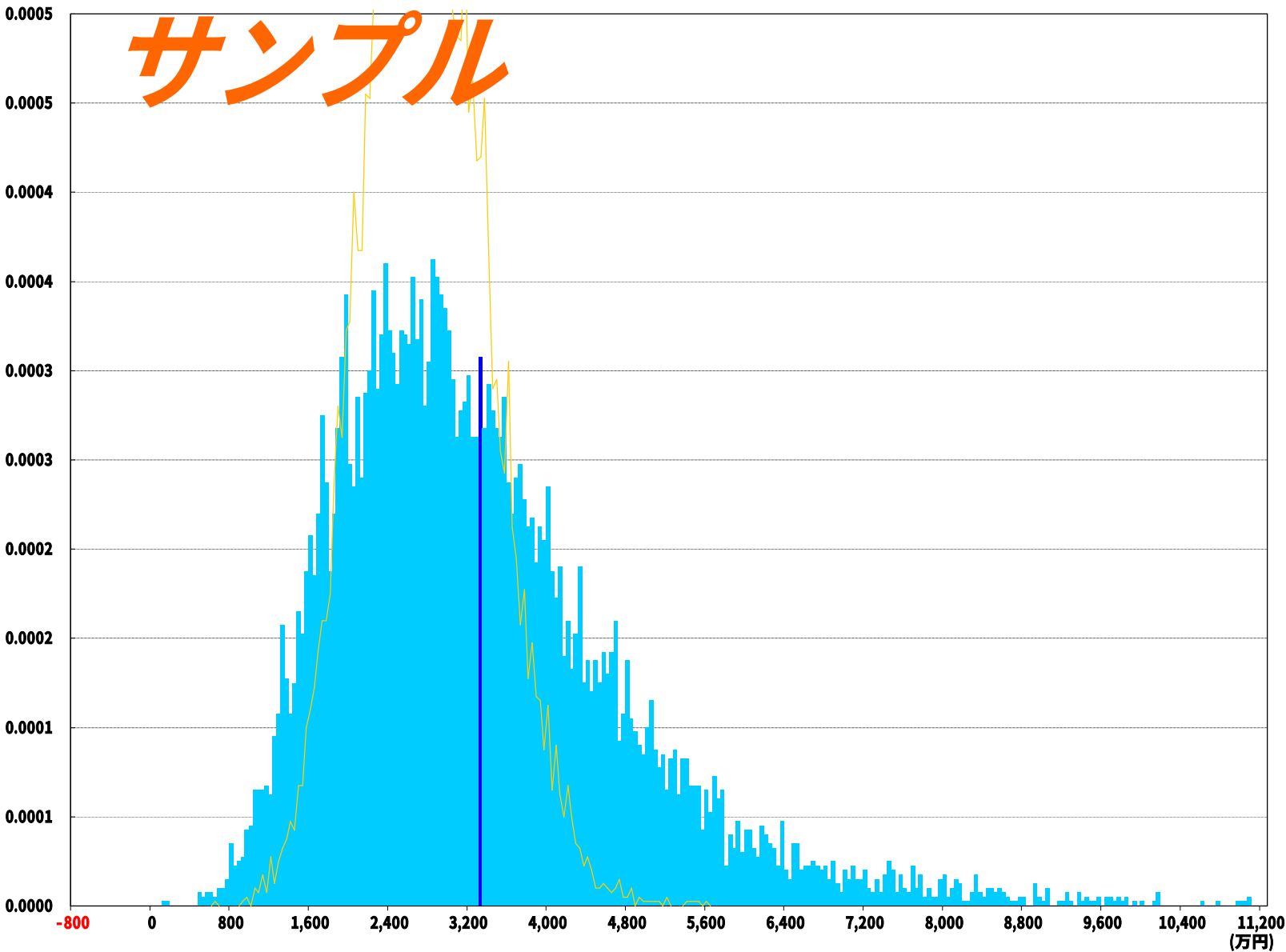
図表7-1-9-22 2028年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-9)



家族情報 (年末時点)		
太郎様	54歳	
花子様	52歳	
一郎様	28歳	
次郎様	25歳	

統計情報	
平均額	2,872万円
標準偏差	1,380万円
下側95%バリュアットリスク	1,162万円
上側95%バリュアットリスク	5,382万円

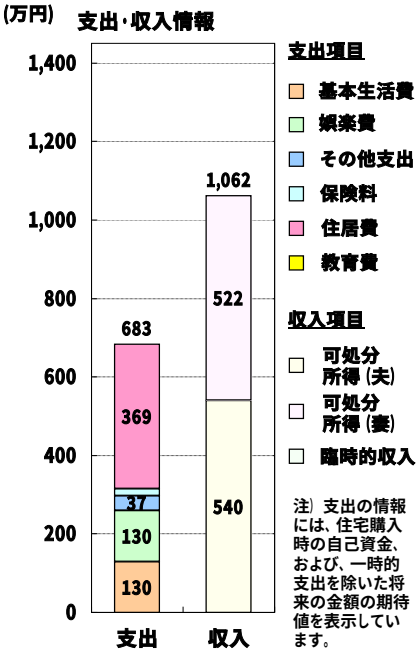
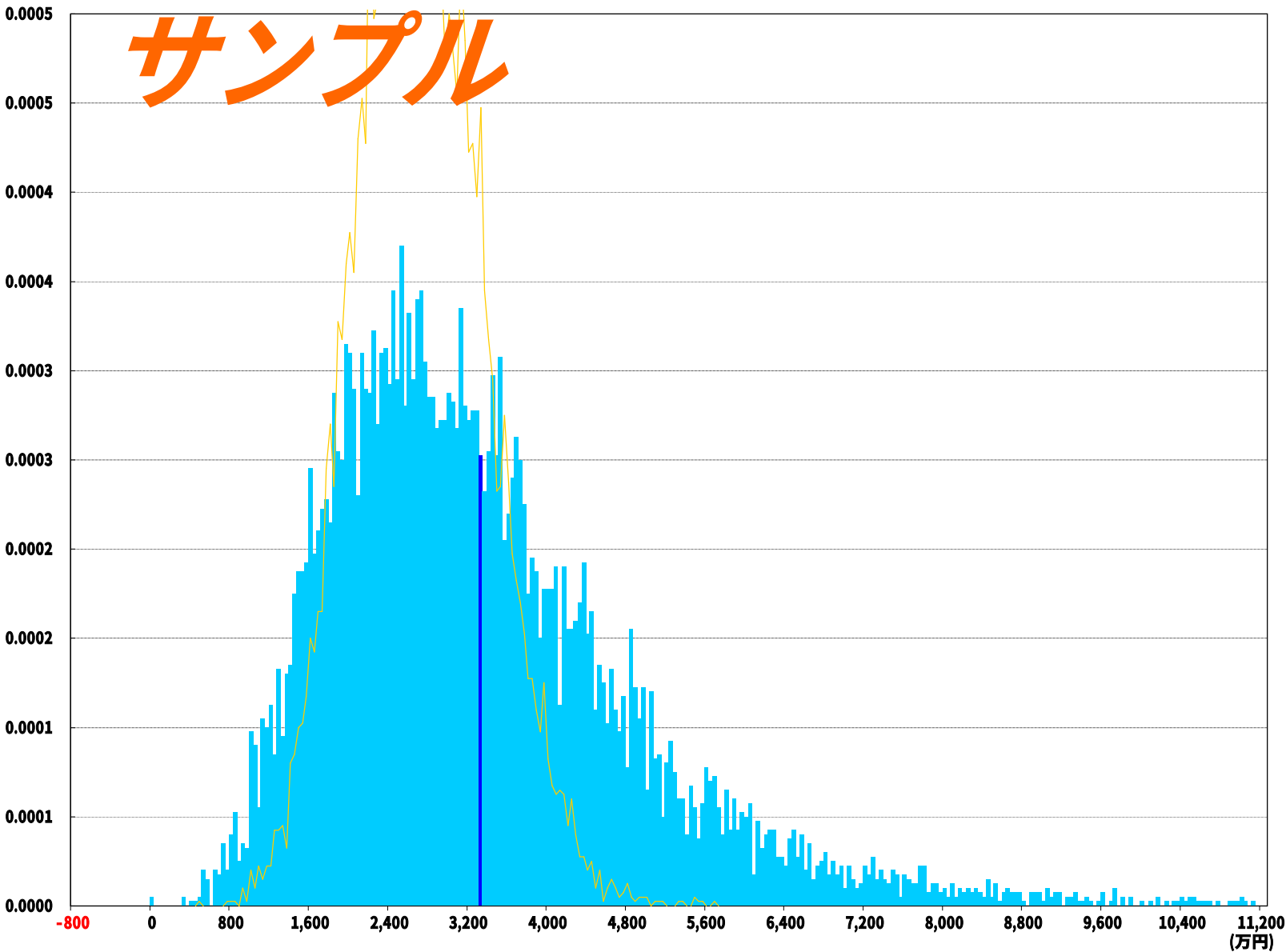
図表7-1-9-23 2029年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-9)



家族情報 (年末時点)		
太郎様	55歳	
花子様	53歳	
一郎様	29歳	
次郎様	26歳	

統計情報	
平均額	3,332万円
標準偏差	1,504万円
下側95%バリュアットリスク	1,459万円
上側95%バリュアットリスク	6,111万円

図表7-1-9-24 2030年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-9)

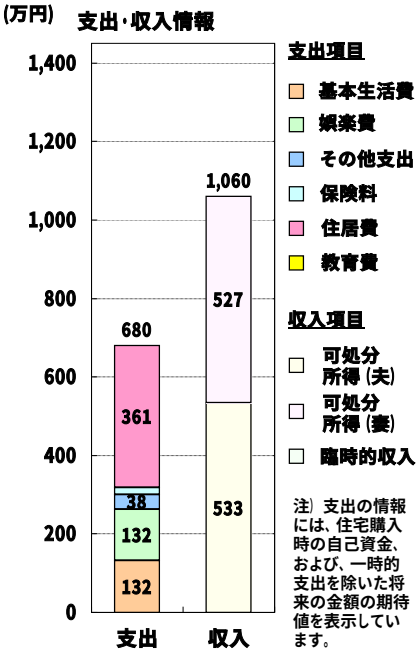
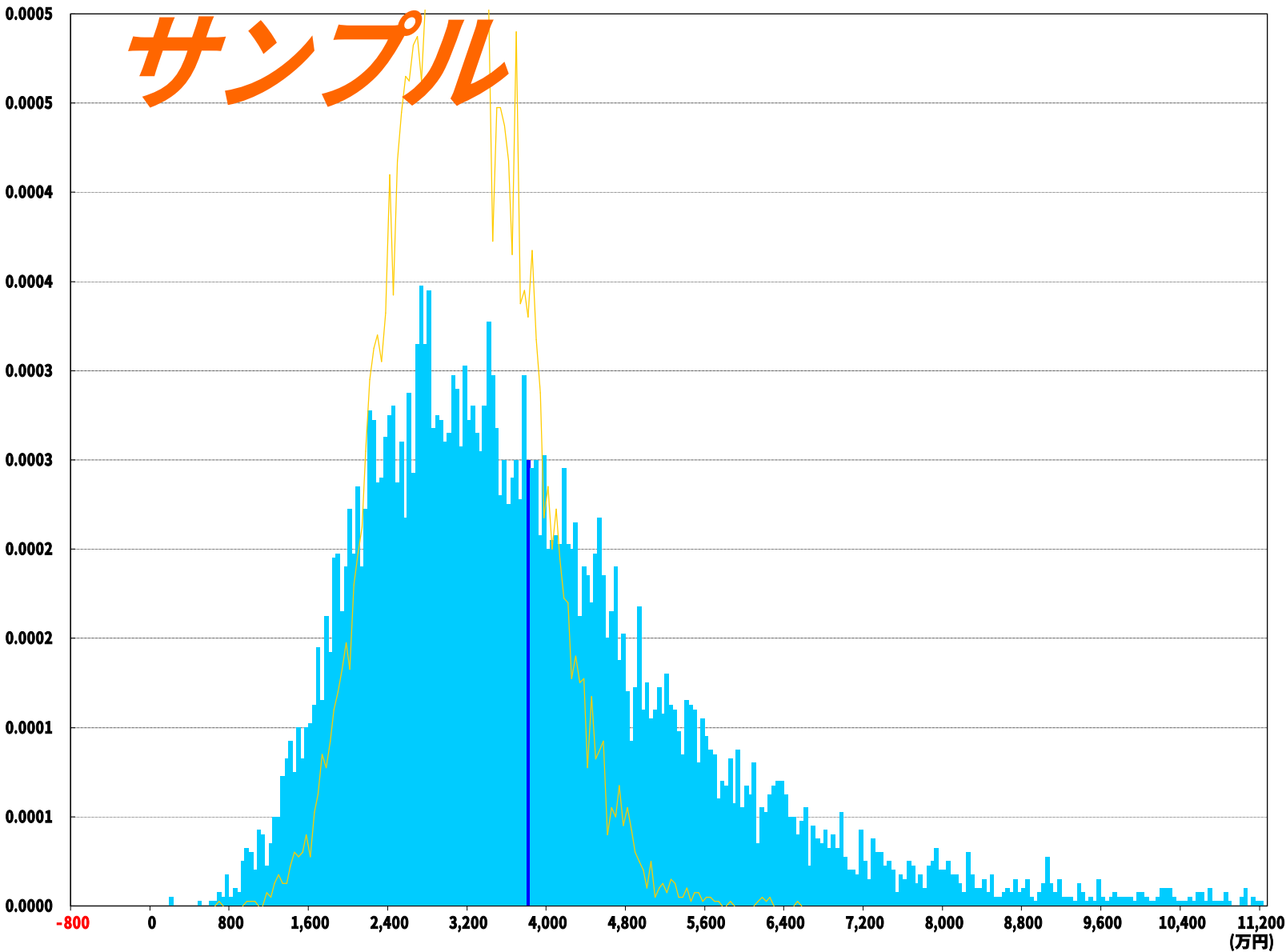


家族情報 (年末時点)		
太郎様	56歳	
花子様	54歳	
一郎様	30歳	
次郎様	27歳	

統計情報	
平均額	3,338万円
標準偏差	1,615万円
下側95%バリュアットリスク	1,374万円
上側95%バリュアットリスク	6,308万円

注) 横軸は2030年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-9-25 2031年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-9）

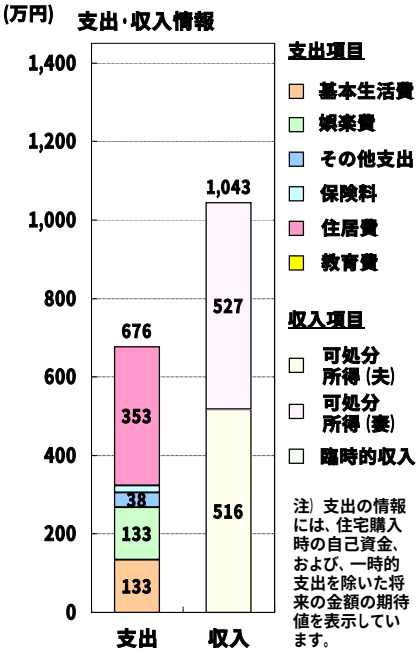
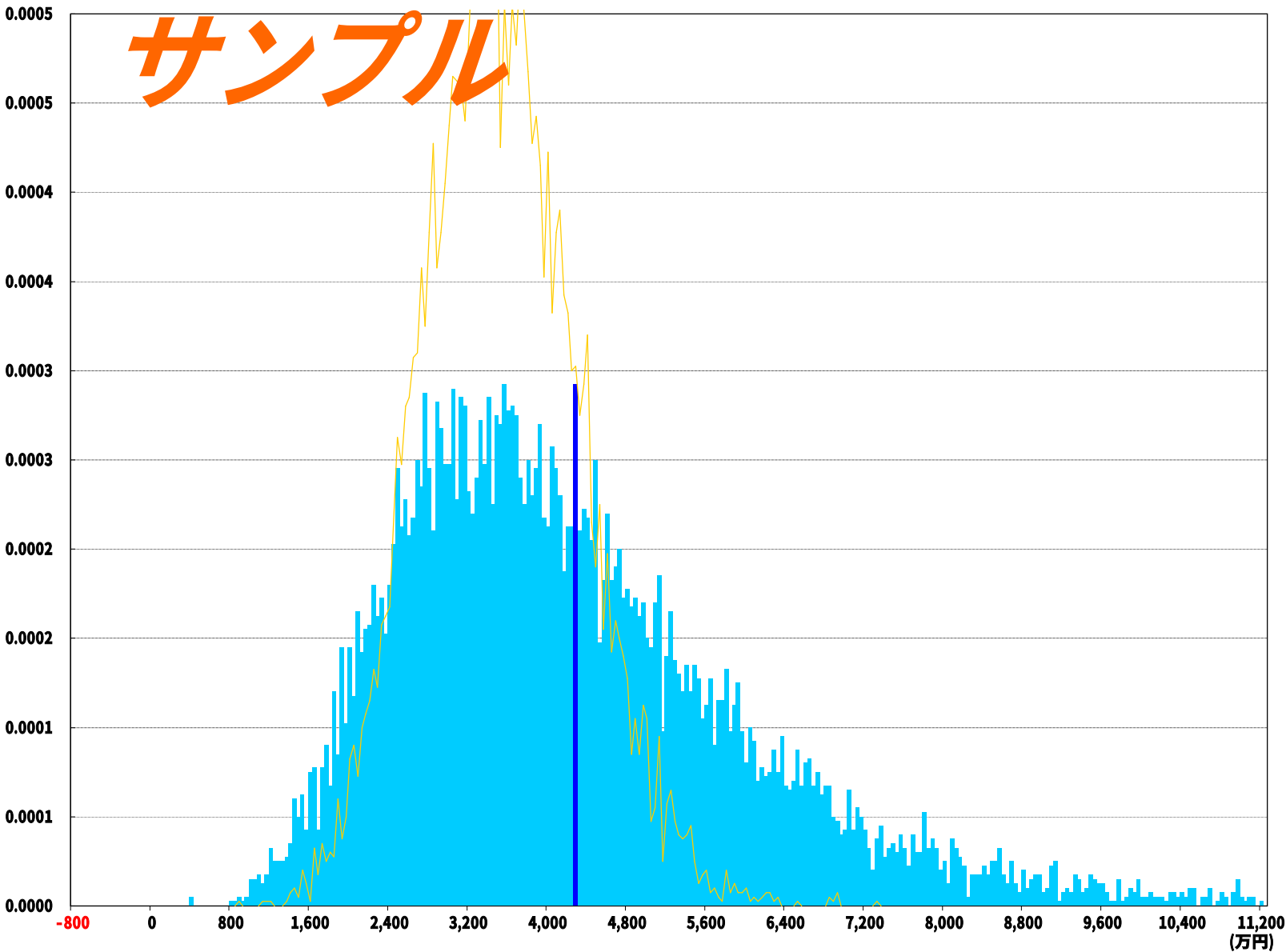


家族情報 (年末時点)		
太郎様	57歳	
花子様	55歳	
一郎様	31歳	
次郎様	28歳	

統計情報	
平均額	3,818万円
標準偏差	1,762万円
下側95%バリュアットリスク	1,685万円
上側95%バリュアットリスク	7,050万円

注) 横軸は2031年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-9-26 2032年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-9)

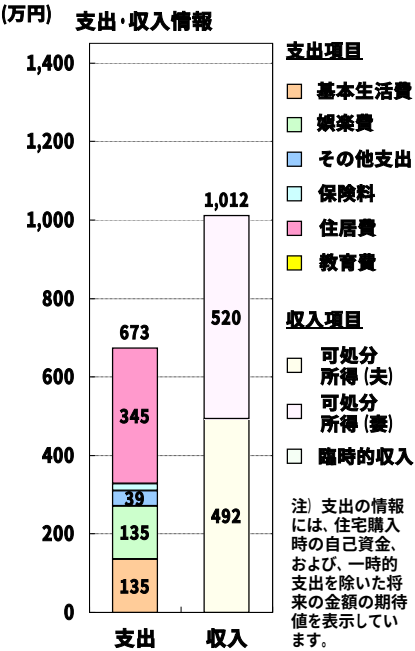
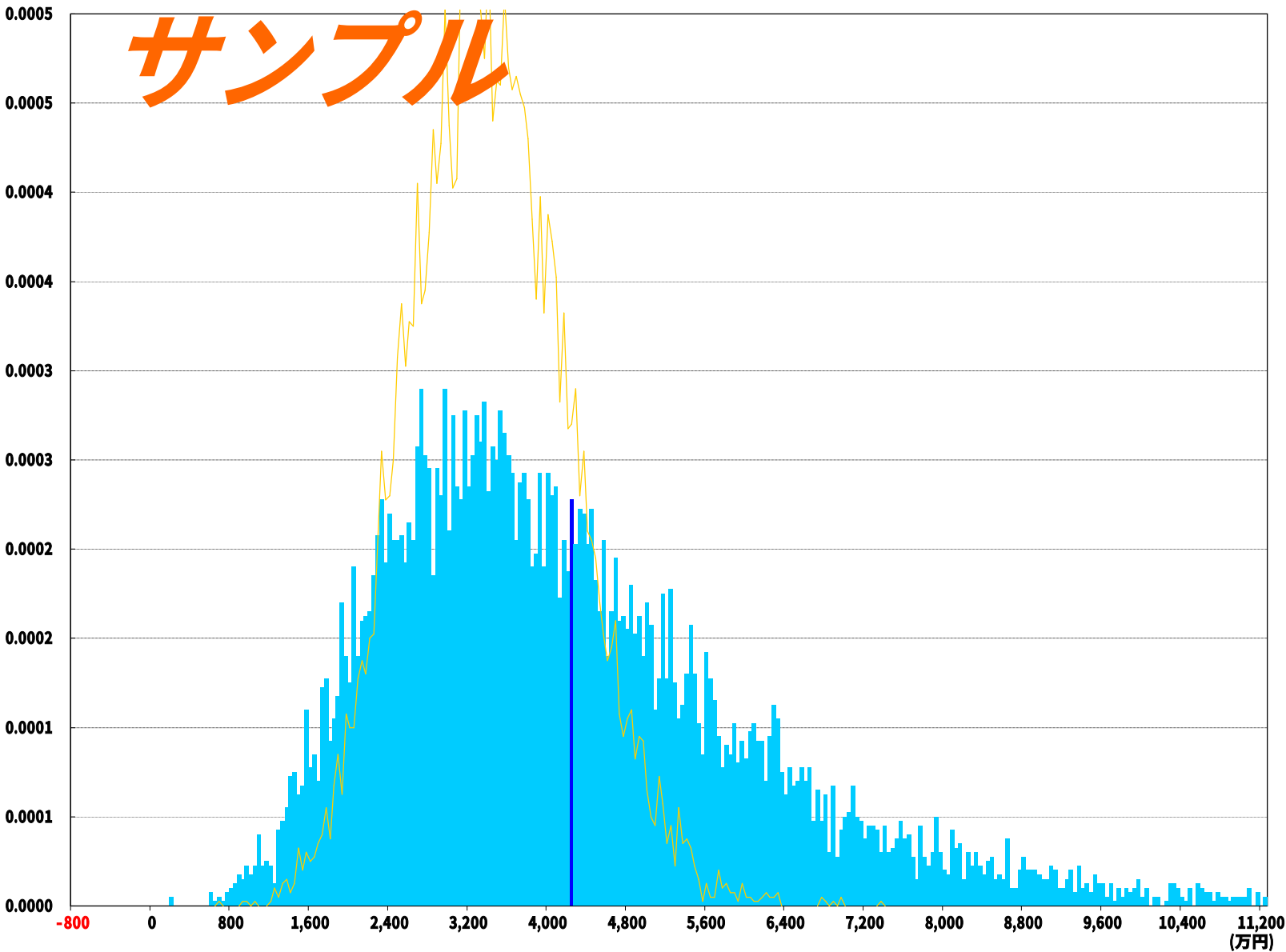


家族情報 (年末時点)		
太郎様	58歳	
花子様	56歳	
一郎様	32歳	
次郎様	29歳	

統計情報	
平均額	4,304万円
標準偏差	1,925万円
下側95%バリュアットリスク	1,956万円
上側95%バリュアットリスク	7,840万円

注) 横軸は2032年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

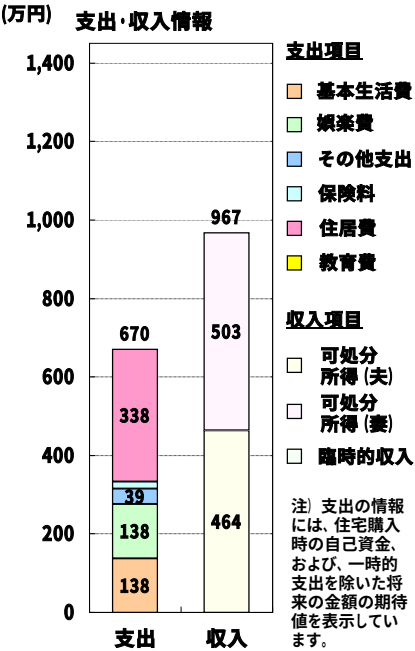
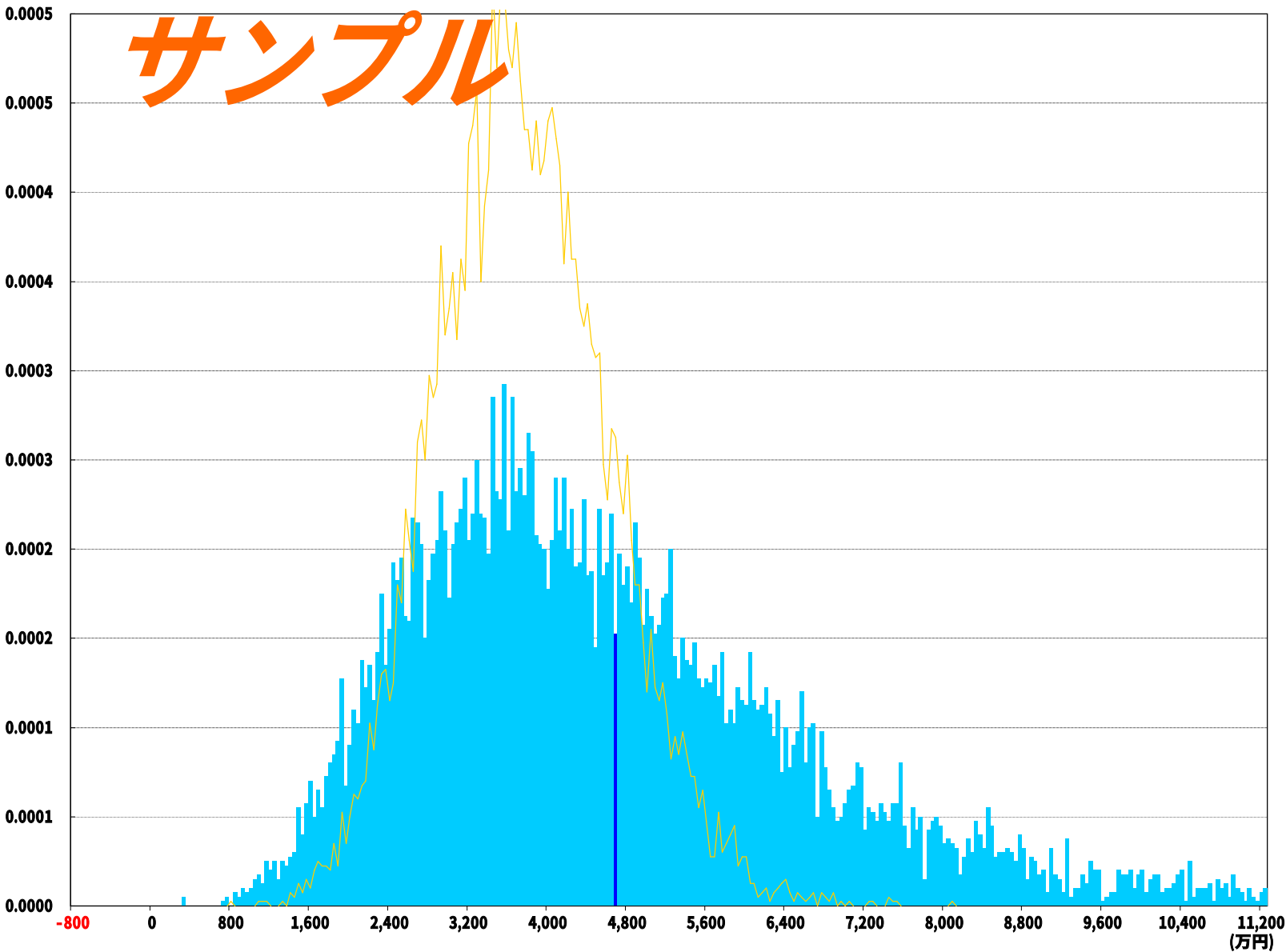
図表7-1-9-27 2033年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-9)



家族情報 (年末時点)		
太郎様	59歳	
花子様	57歳	
一郎様	33歳	
次郎様	30歳	

統計情報	
平均額	4,277万円
標準偏差	2,072万円
下側95%バリュアットリスク	1,789万円
上側95%バリュアットリスク	8,104万円

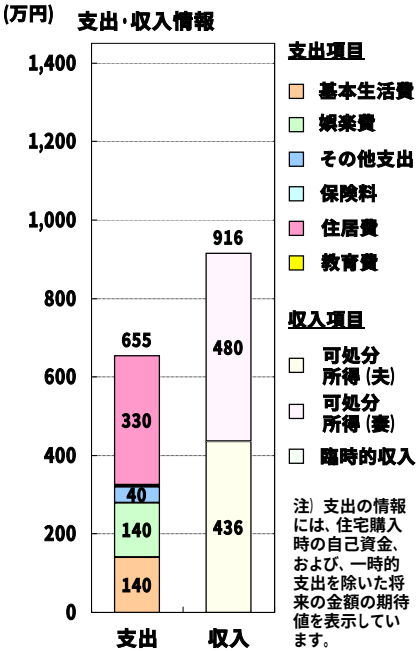
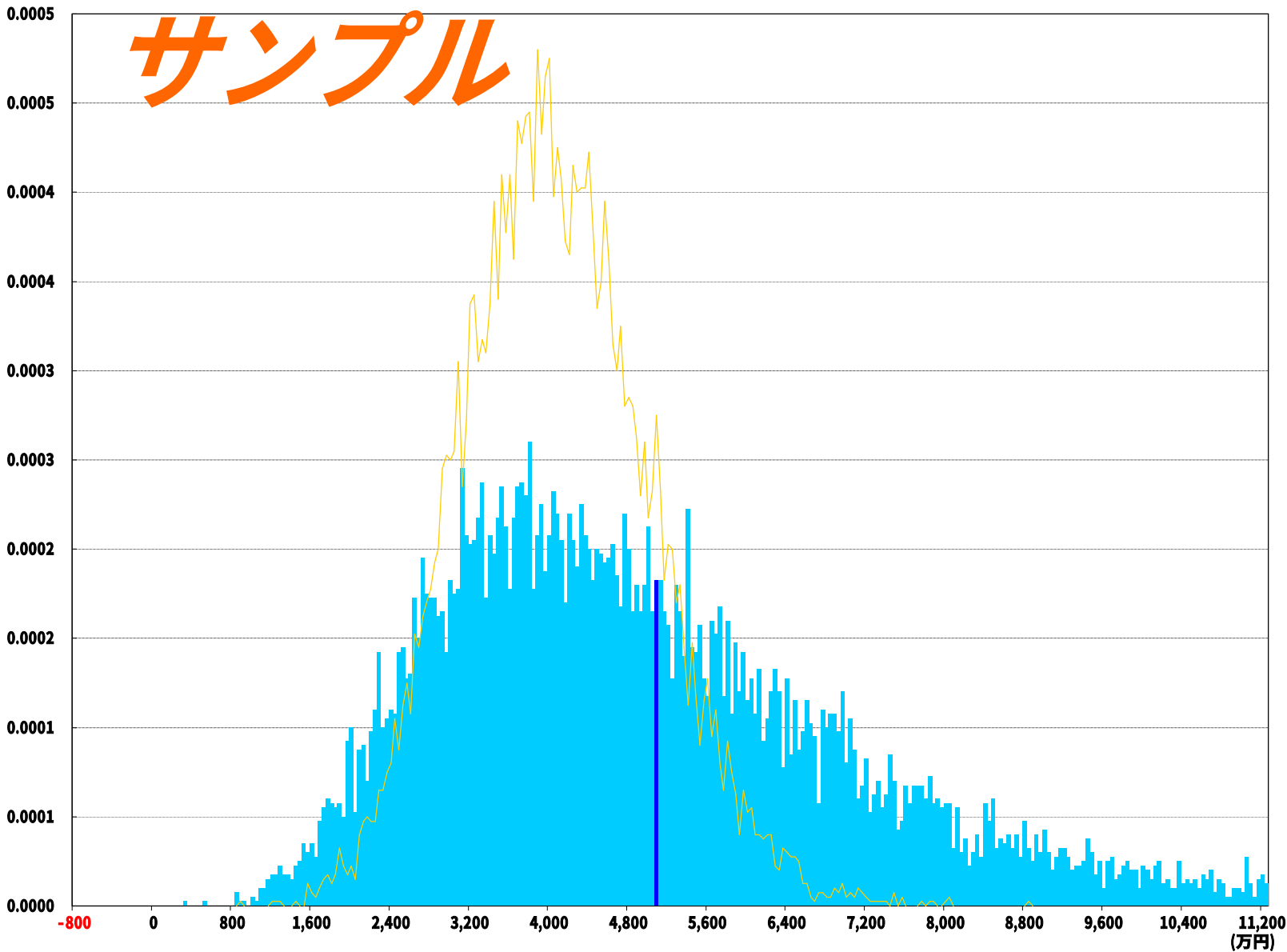
図表7-1-9-28 2034年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-9)



家族情報 (年末時点)		
太郎様	60歳	
花子様	58歳	
一郎様	34歳	
次郎様	31歳	

統計情報	
平均額	4,709万円
標準偏差	2,241万円
下側95%バリュアットリスク	2,020万円
上側95%バリュアットリスク	8,775万円

図表7-1-9-29 2035年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-9)

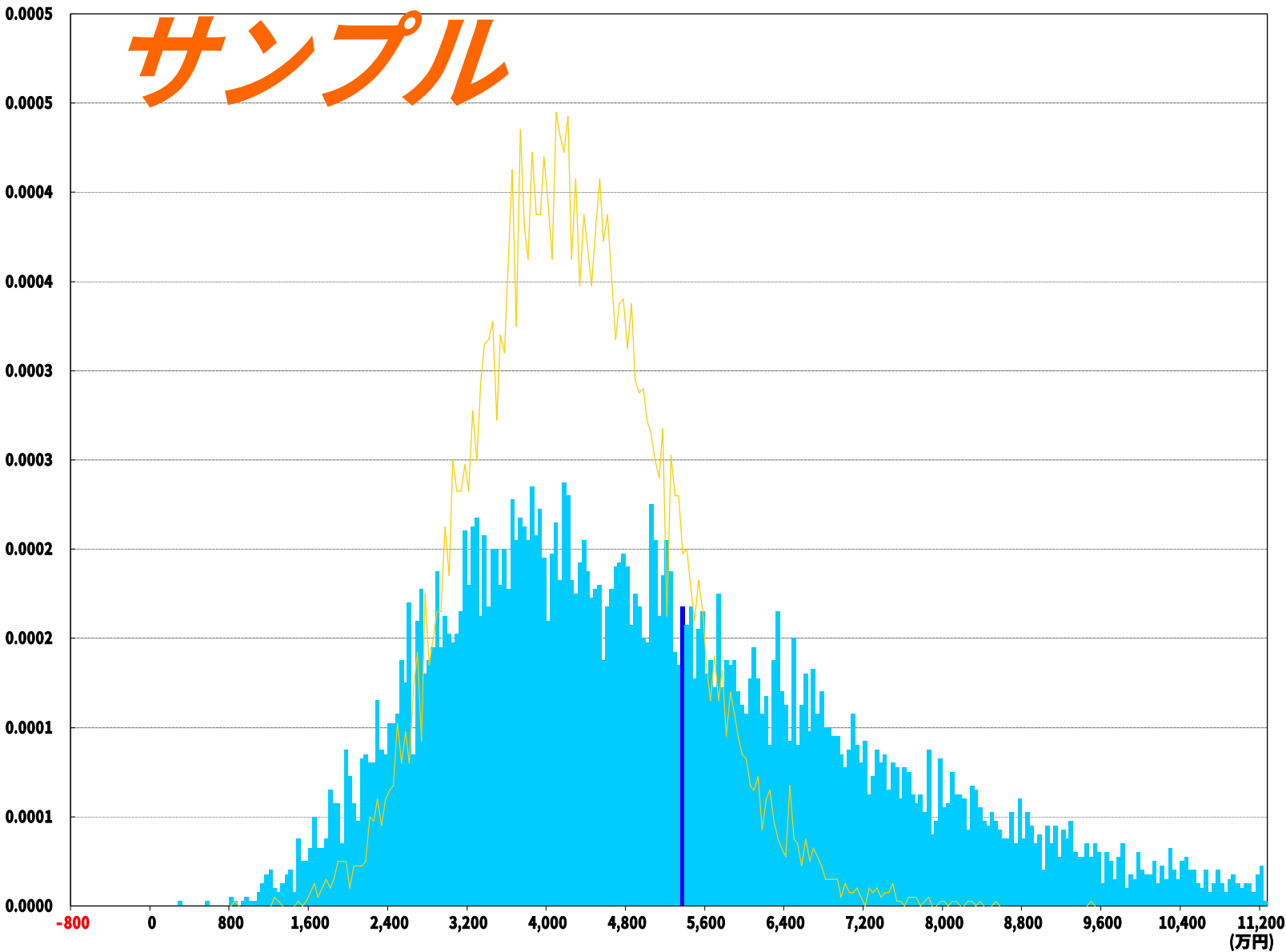


家族情報 (年末時点)		
太郎様	61歳	
花子様	59歳	
一郎様	35歳	
次郎様	32歳	

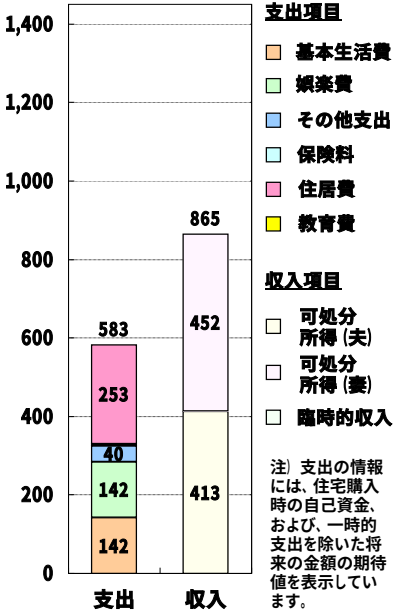
統計情報	
平均額	5,105万円
標準偏差	2,429万円
下側95%バリュアットリスク	2,213万円
上側95%バリュアットリスク	9,560万円

注) 横軸は2035年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-9-30 2036年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-9)



(万円) 支出・収入情報



家族情報 (年末時点)

太郎様	62歳	
花子様	60歳	
一郎様	36歳	
次郎様	33歳	

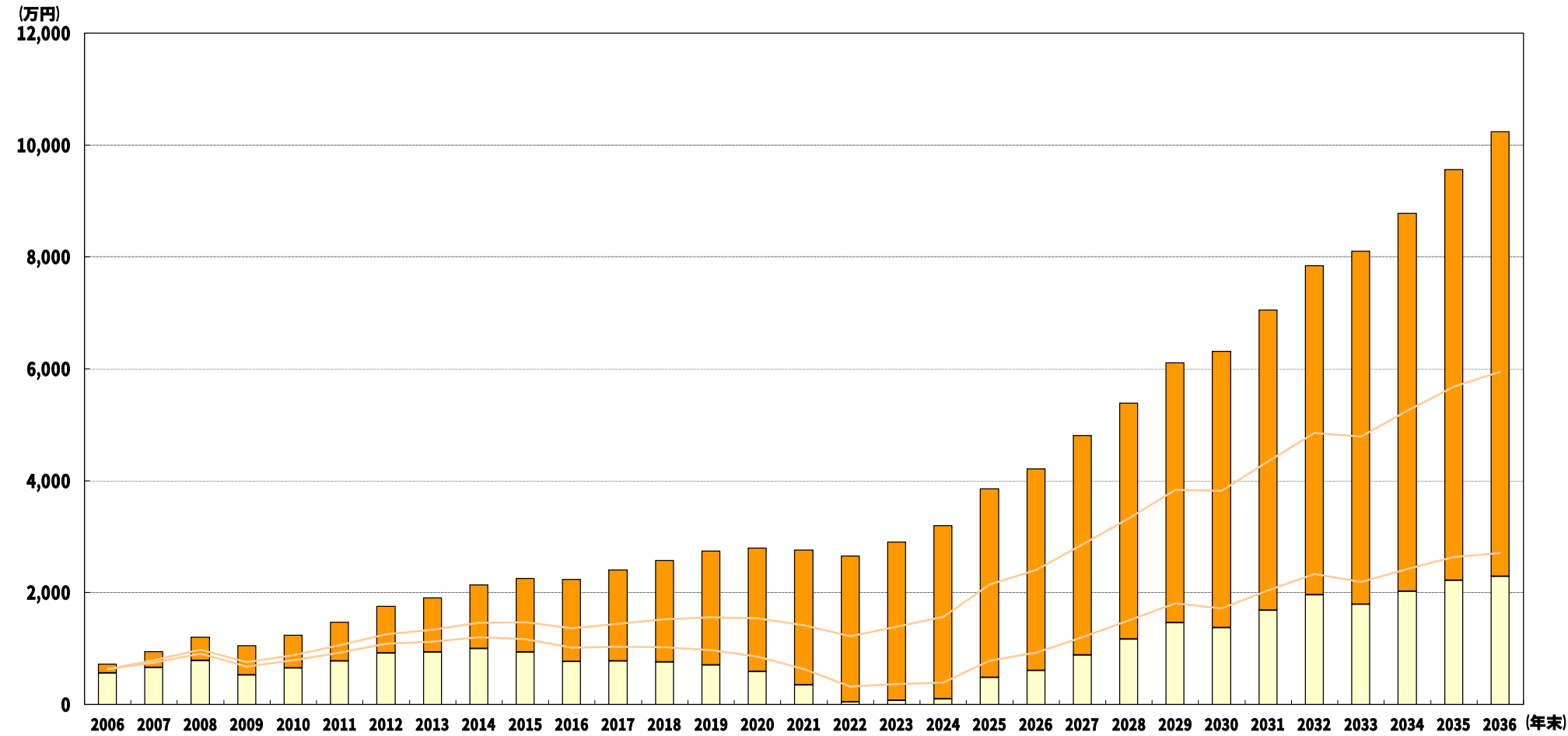
統計情報

平均額	5,384万円
標準偏差	2,614万円
下側95%バリュアットリスク	2,284万円
上側95%バリュアットリスク	10,236万円

注) 横軸は2036年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表8-1-9 90%確率での資金残高範囲の推移 (シナリオ1-9)

年	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036
経過年数	現在	1年後	2年後	3年後	4年後	5年後	6年後	7年後	8年後	9年後	10年後	11年後	12年後	13年後	14年後	15年後	16年後	17年後	18年後	19年後	20年後	21年後	22年後	23年後	24年後	25年後	26年後	27年後	28年後	29年後	30年後
下側95%VaR	500	561	655	785	928	1,047	1,170	1,300	1,431	1,564	1,700	1,837	1,976	2,117	2,260	2,405	2,552	2,701	2,852	3,005	3,160	3,317	3,476	3,637	3,800	3,964	4,130	4,297	4,465	4,634	4,804
平均値	500	638	788	970	1,175	1,400	1,645	1,910	2,194	2,498	2,821	3,162	3,521	3,898	4,293	4,705	5,134	5,580	6,042	6,520	7,013	7,521	8,044	8,581	9,132	9,696	10,273	10,863	11,465	12,079	12,705
上側95%VaR	500	724	945	1,202	1,495	1,824	2,189	2,590	3,027	3,500	3,999	4,524	5,075	5,652	6,255	6,884	7,538	8,217	8,921	9,650	10,403	11,180	11,981	12,806	13,655	14,528	15,425	16,346	17,291	18,260	19,253



注) 横軸が年、縦軸が資金残高を表しています。将来の資金残高が90%の確率でオレンジ色の棒グラフの範囲の金額をとると推定されることを表しています。
オレンジ色の2本の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの90%確率での資金残高範囲の推移を比較のために表示したものです。

サンプル

シナリオ1-10 スキャンニングデータ

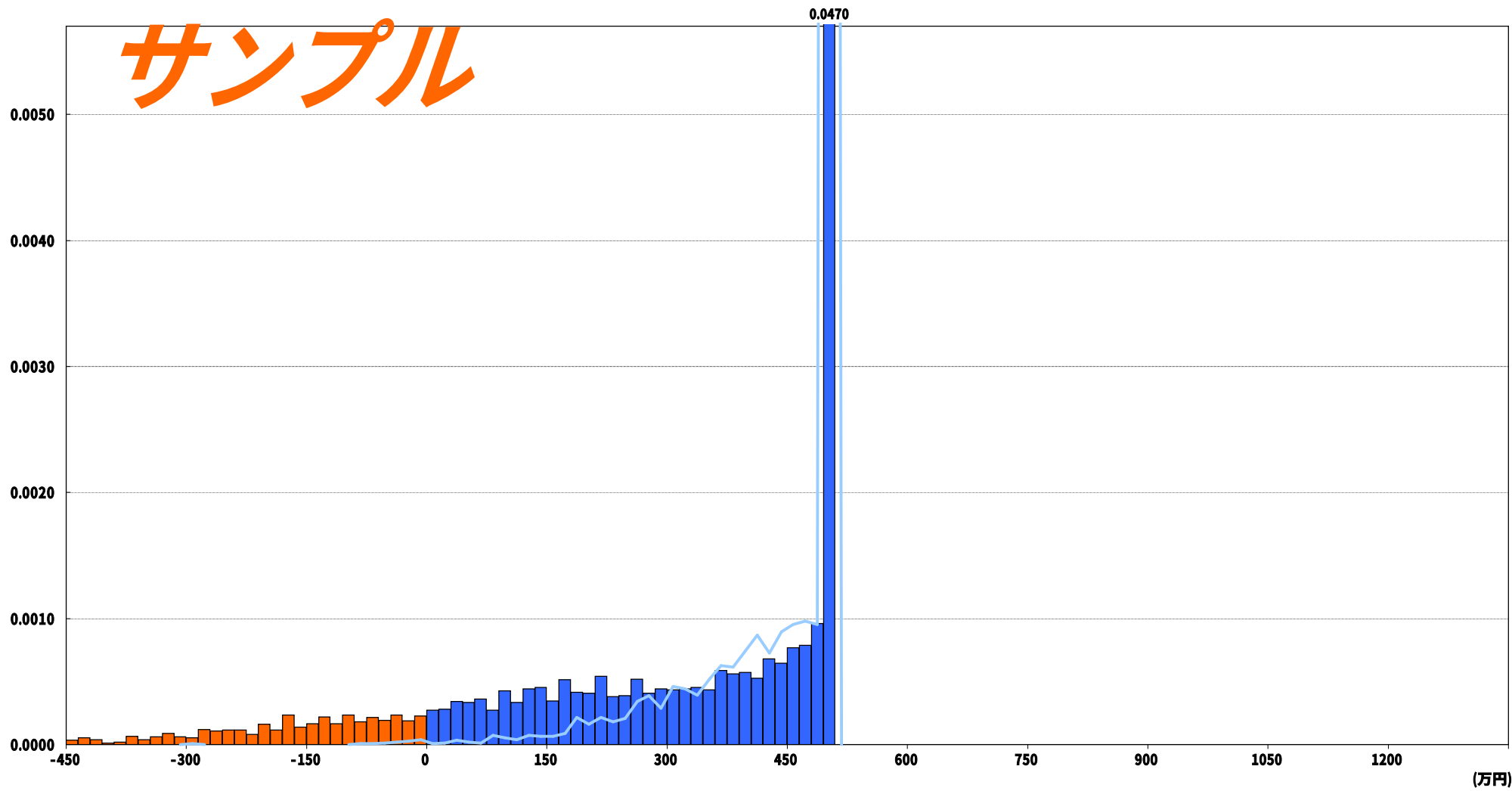
太郎様の給与カーブ	日本型
花子様の給与カーブ	日本型
無担保ローンの条件	使用しない
太郎様の給与収入	景気の影響の受けやすさは平均的
花子様の給与収入	景気の影響の受けやすさは平均的

期待超過リターン	3.5%
リスク資産ボラティリティ	25.0%

投資比率	年初資金残高の50%の金額
追加条件	年初の資金残高、または、年初の資金残高にその年に予定される収支を加えた金額が200万円に満たない場合は、その年の投資を行わない。また、投資を行う場合、年初の資金残高から200万円を引いた差額と左記の投資比率で計算した金額のうち小さいほうの金額で投資を行う。

注1) スキャンニングデータは、グラフ間の比較のしやすさや重要な部分を見やすくする等の目的で、グラフ縦軸の上方の一部を表示していない場合があります。
この場合、縦軸の最大値をグラフの外側に数字で表示しています。

図表5-1-10 資金残高最小額の分布、および、破綻確率 (シナリオ1-10)



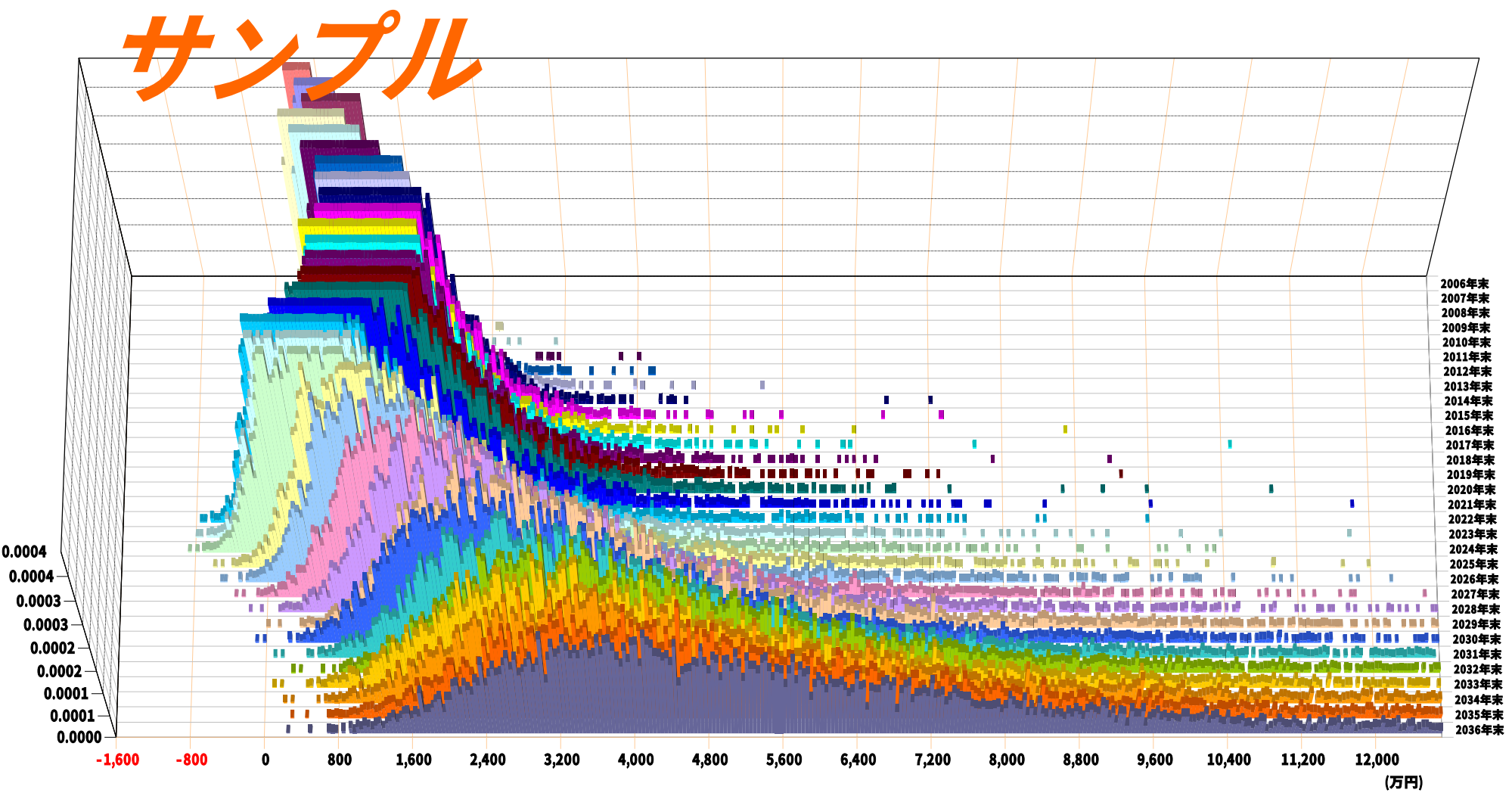
将来の支出を予定通り行えなくなる可能性 (破綻確率) は5.6%です。

平均額	410万円
標準偏差	189万円

下側95%バリュアットリスク	-41万円
上側95%バリュアットリスク	509万円

注) 横軸は将来に渡っての資金残高の最小額、縦軸はその資金残高の最小額が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、棒グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。
資金残高の最小額がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色で表示しています。この部分の面積が破綻確率となります。
水色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンススキニングでの資金残高最小額の分布を比較のために表示したものです。

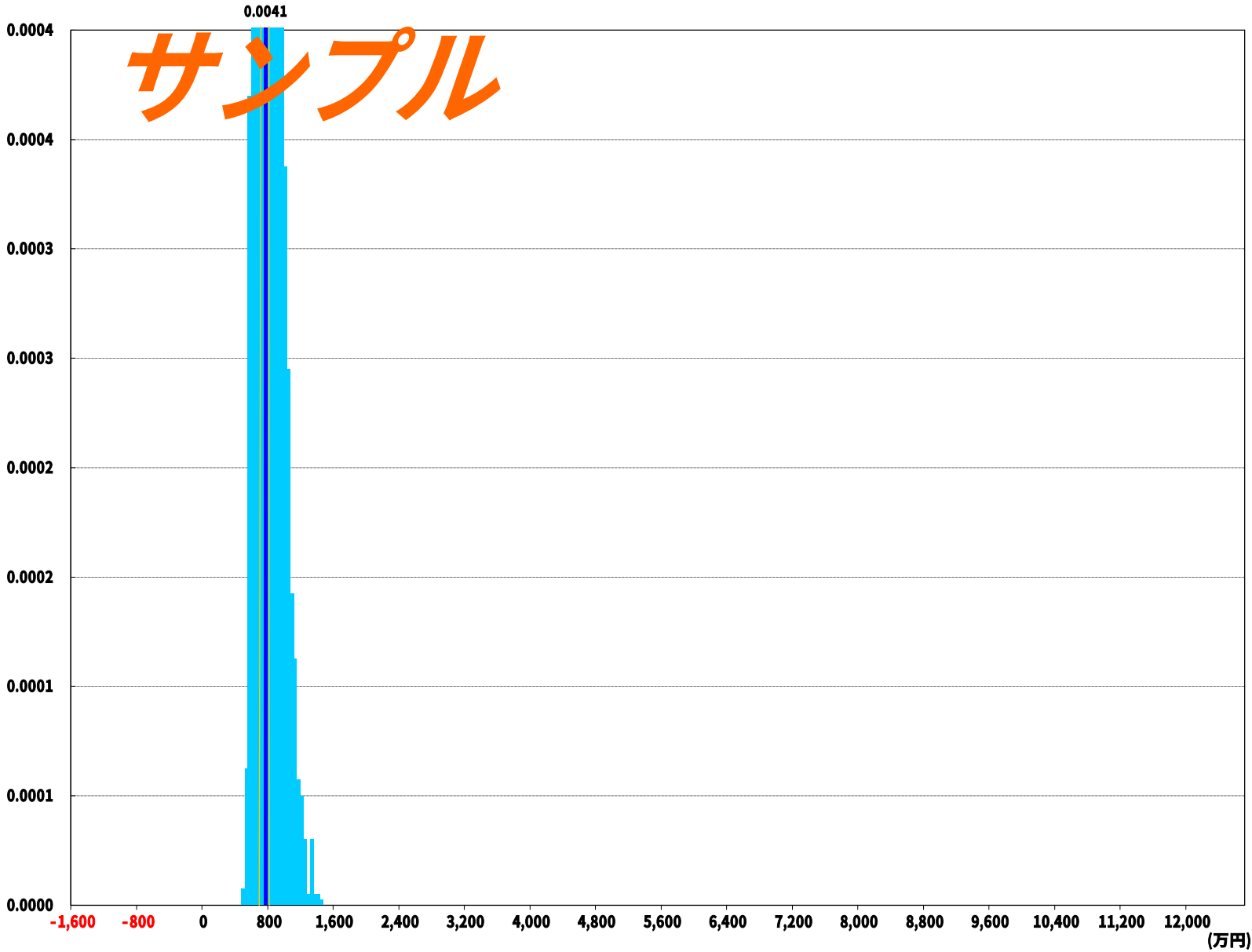
図表6-1-10 資金残高分布の推移 (シナリオ1-10)



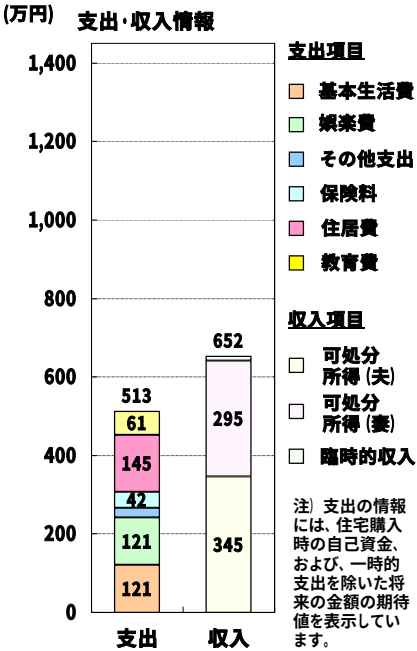
シナリオID	太郎様の給与カーブ	花子様の給与カーブ	無担保ローンの条件	資金残高最小額95%ハ'リュ-アットリスク	破綻確率
1-10	日本型	日本型	使用しない	-41万円	5.6%

注) 横軸が資金残高、縦軸がその資金残高が発生する確率、奥行軸が年を表しています。将来の資金残高分布の変化をダイナミックに表示することを目的としたグラフであるため、数字や形状が分かりにくい部分があります。
詳細については次ページ以降の各年ごとの資金残高の分布をご参照下さい。

図表7-1-10-1 2007年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-10）



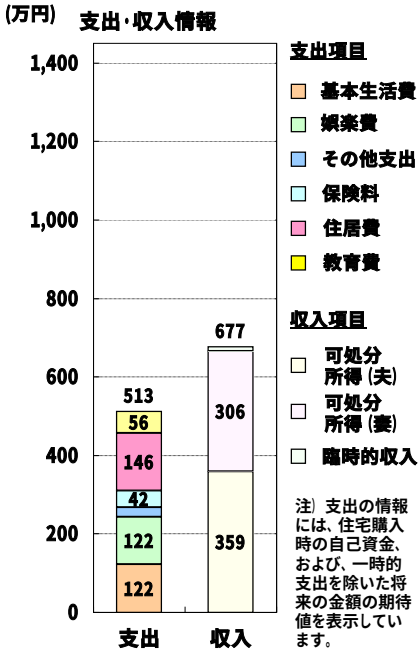
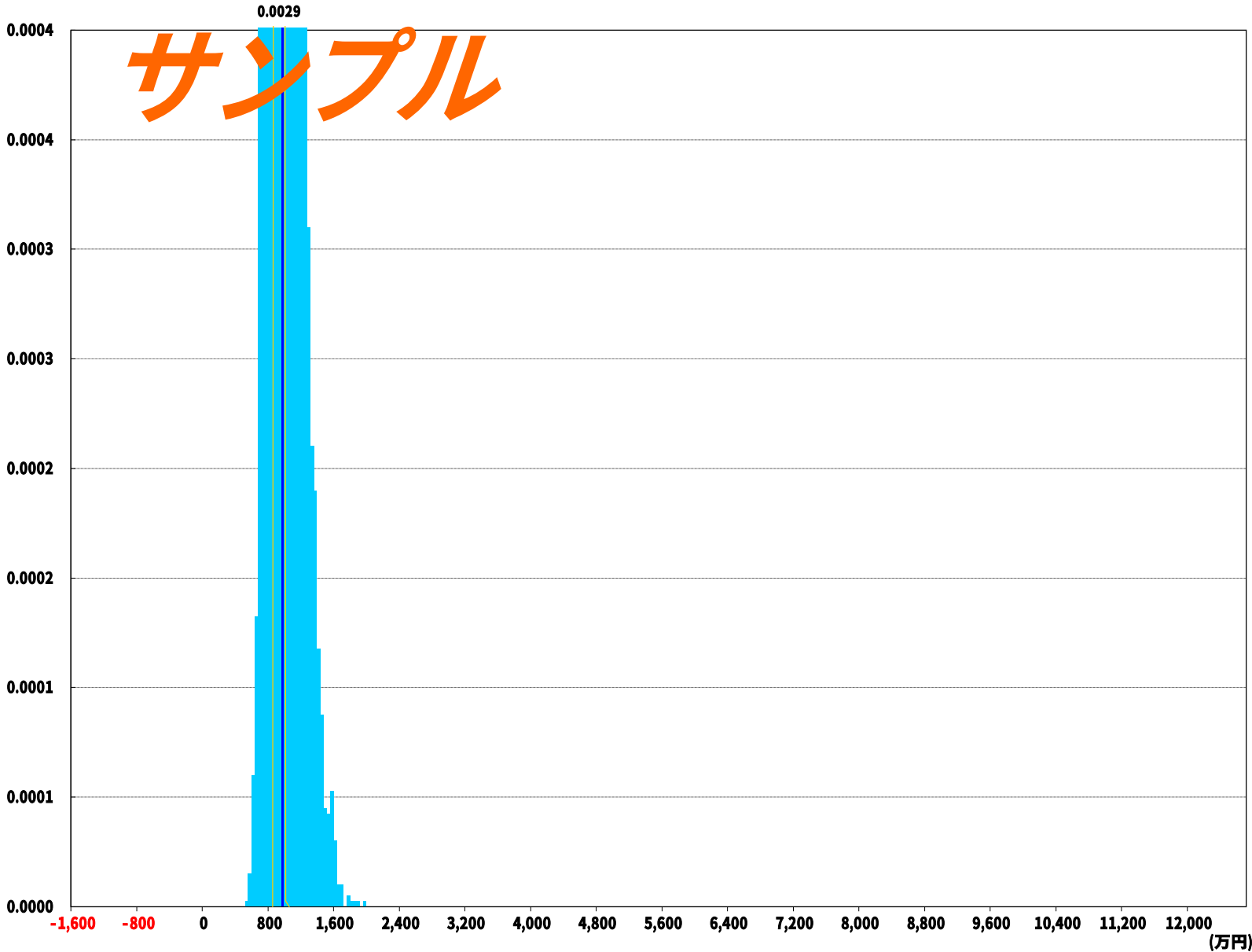
注) 横軸は2007年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	33歳	
花子様	31歳	
一郎様	7歳	小学生
次郎様	4歳	幼稚園生

統計情報	
平均額	792万円
標準偏差	110万円
下側95%バリュアットリスク	634万円
上側95%バリュアットリスク	985万円

図表7-1-10-2 2008年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-10）

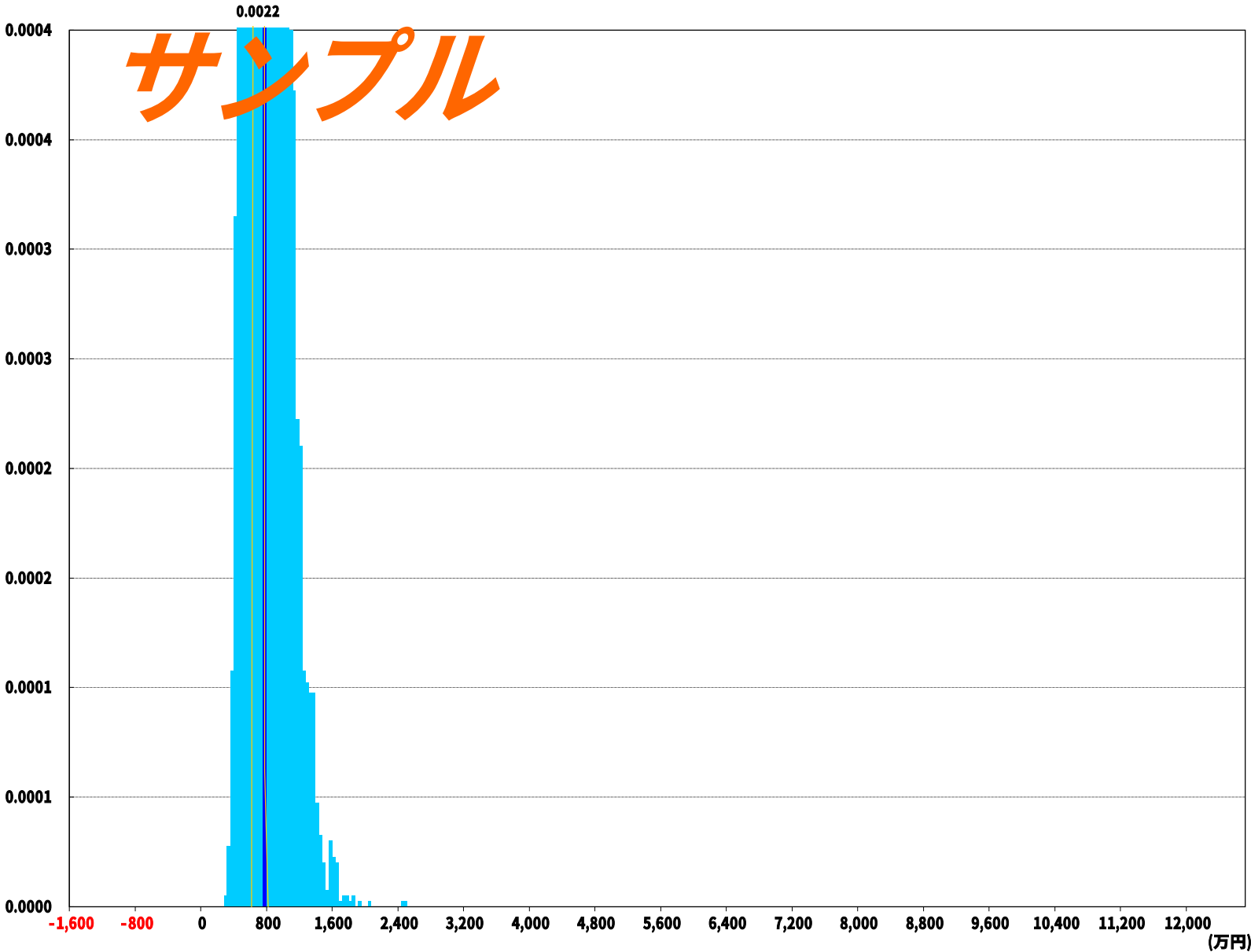


家族情報（年末時点）		
太郎様	34歳	
花子様	32歳	
一郎様	8歳	小学生
次郎様	5歳	幼稚園生

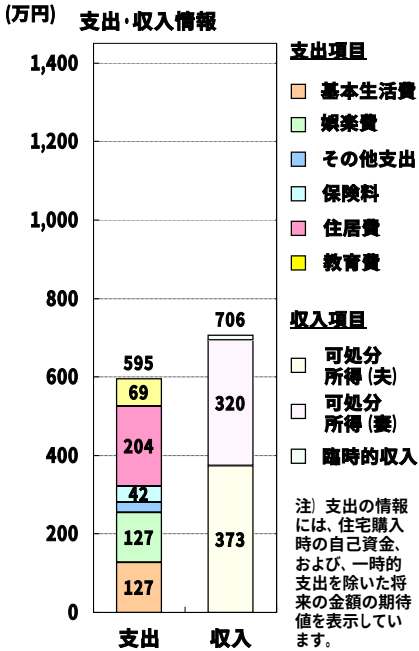
統計情報	
平均額	977万円
標準偏差	159万円
下側95%バリュアットリスク	753万円
上側95%バリュアットリスク	1,267万円

注) 横軸は2008年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-10-3 2009年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-10)



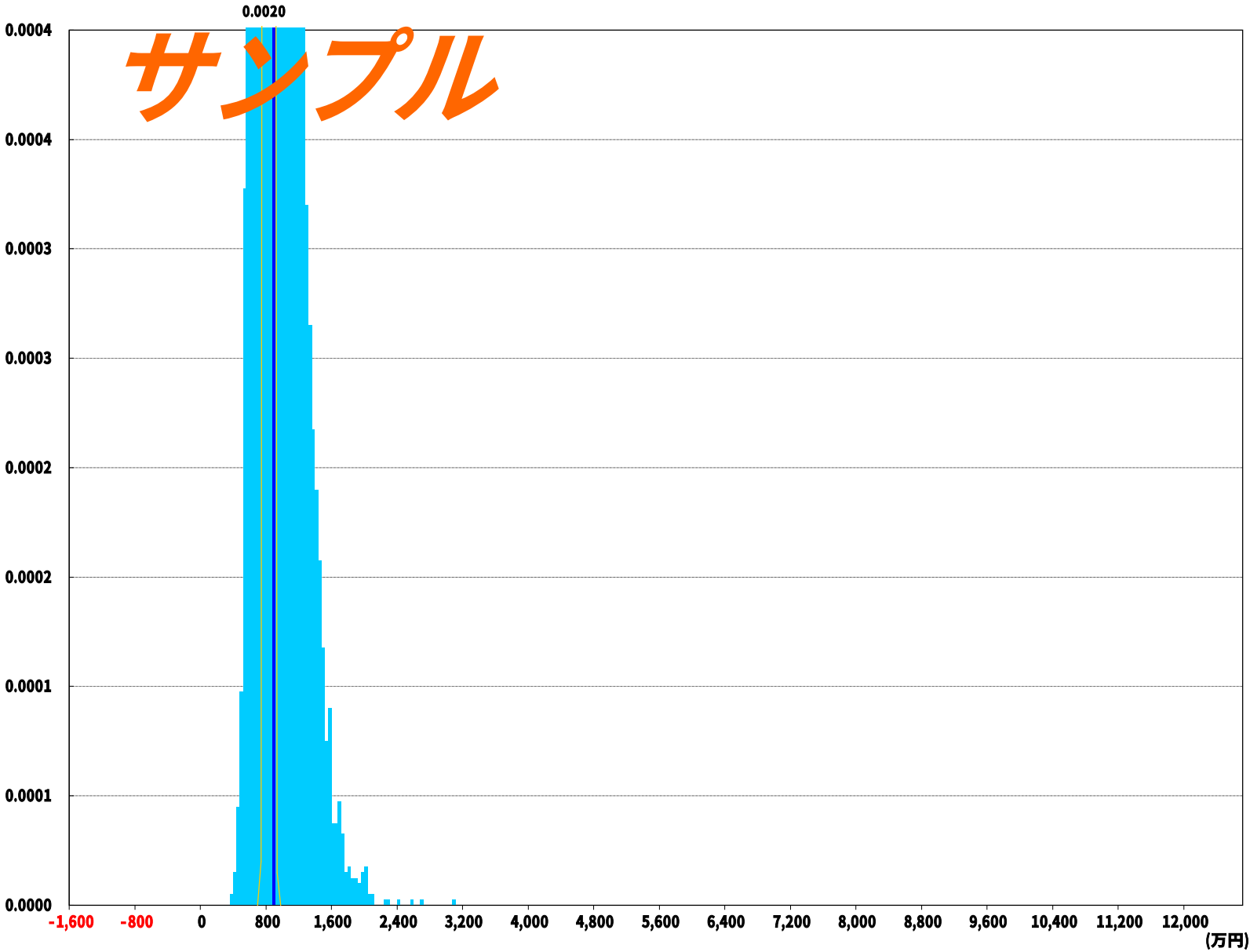
注) 横軸は2009年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



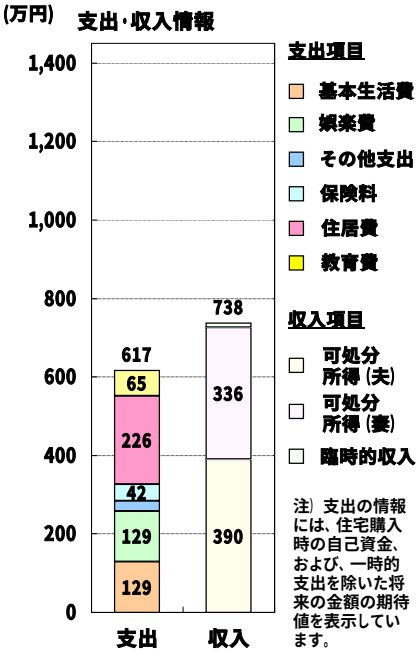
家族情報 (年末時点)		
太郎様	35歳	
花子様	33歳	
一郎様	9歳	小学生
次郎様	6歳	小学生

統計情報	
平均額	766万円
標準偏差	204万円
下側95%バリュアットリスク	487万円
上側95%バリュアットリスク	1,138万円

図表7-1-10-4 2010年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-10)



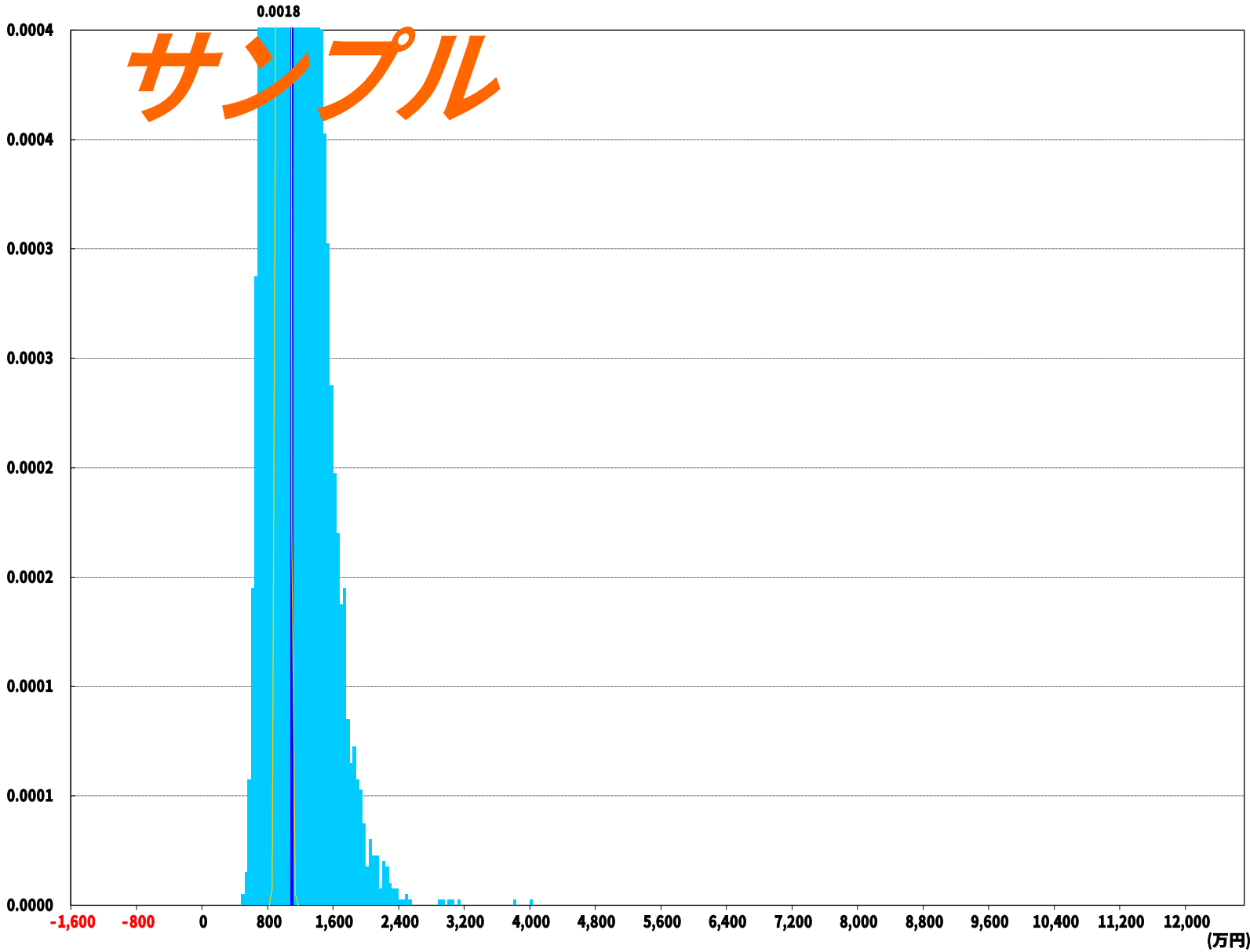
注) 横軸は2010年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



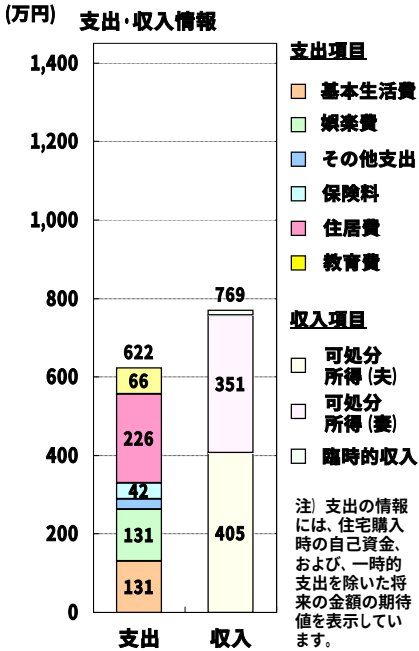
家族情報 (年末時点)		
太郎様	36歳	
花子様	34歳	
一郎様	10歳	小学生
次郎様	7歳	小学生

統計情報	
平均額	912万円
標準偏差	233万円
下側95%バリュアットリスク	604万円
上側95%バリュアットリスク	1,342万円

図表7-1-10-5 2011年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-10）



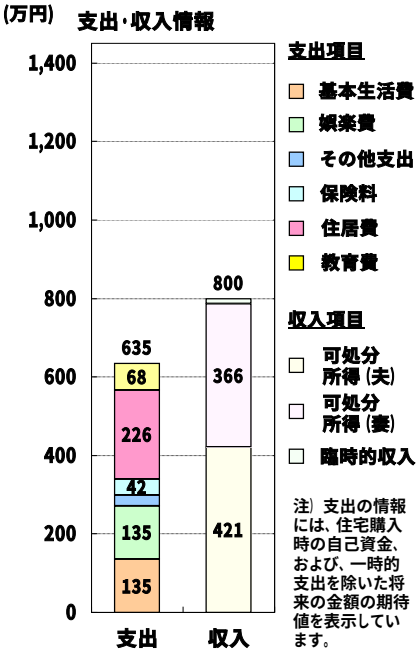
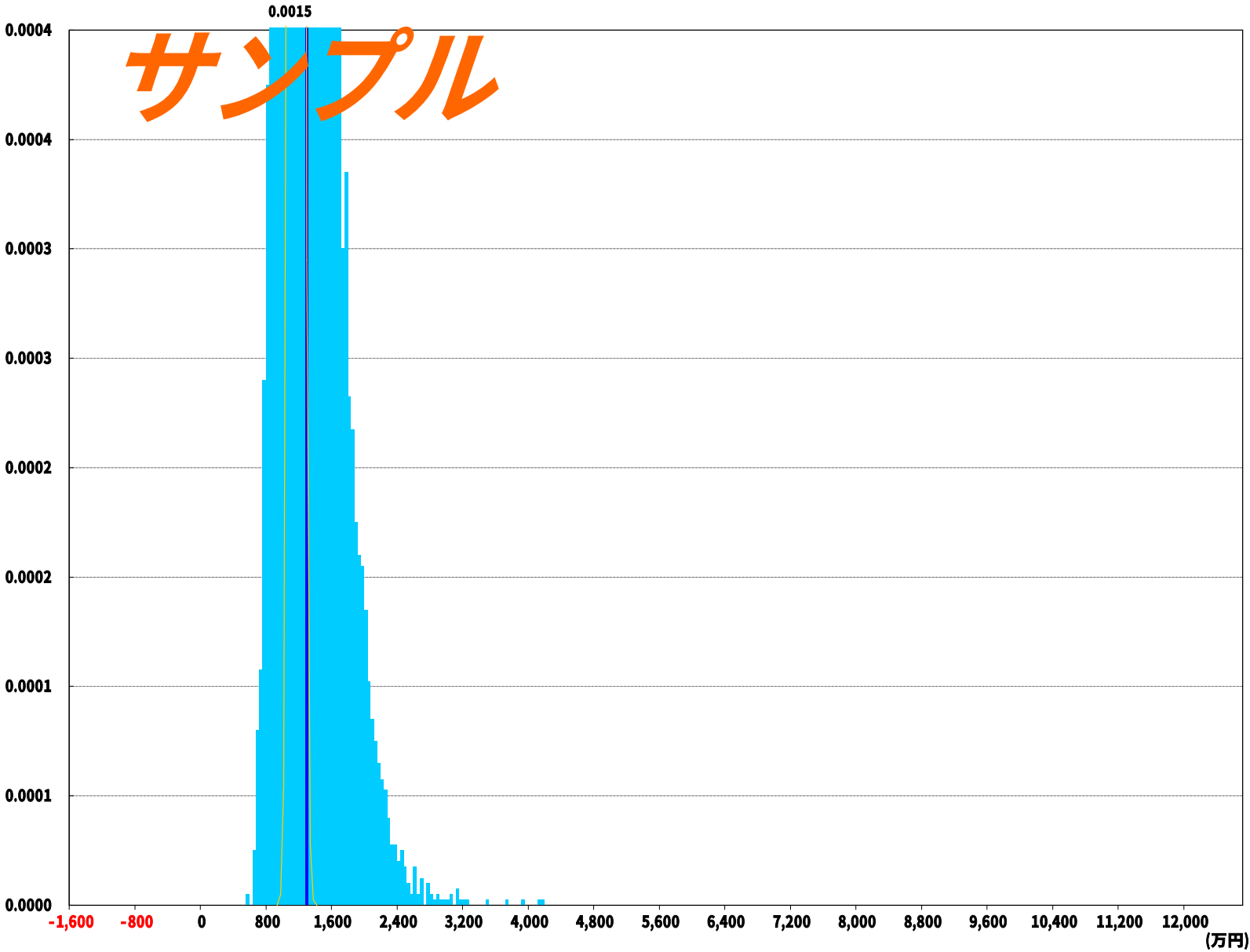
注) 横軸は2011年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	37歳	
花子様	35歳	
一郎様	11歳	小学生
次郎様	8歳	小学生

統計情報	
平均額	1,089万円
標準偏差	276万円
下側95%バリュアットリスク	732万円
上側95%バリュアットリスク	1,594万円

図表7-1-10-6 2012年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-10)



家族情報 (年末時点)

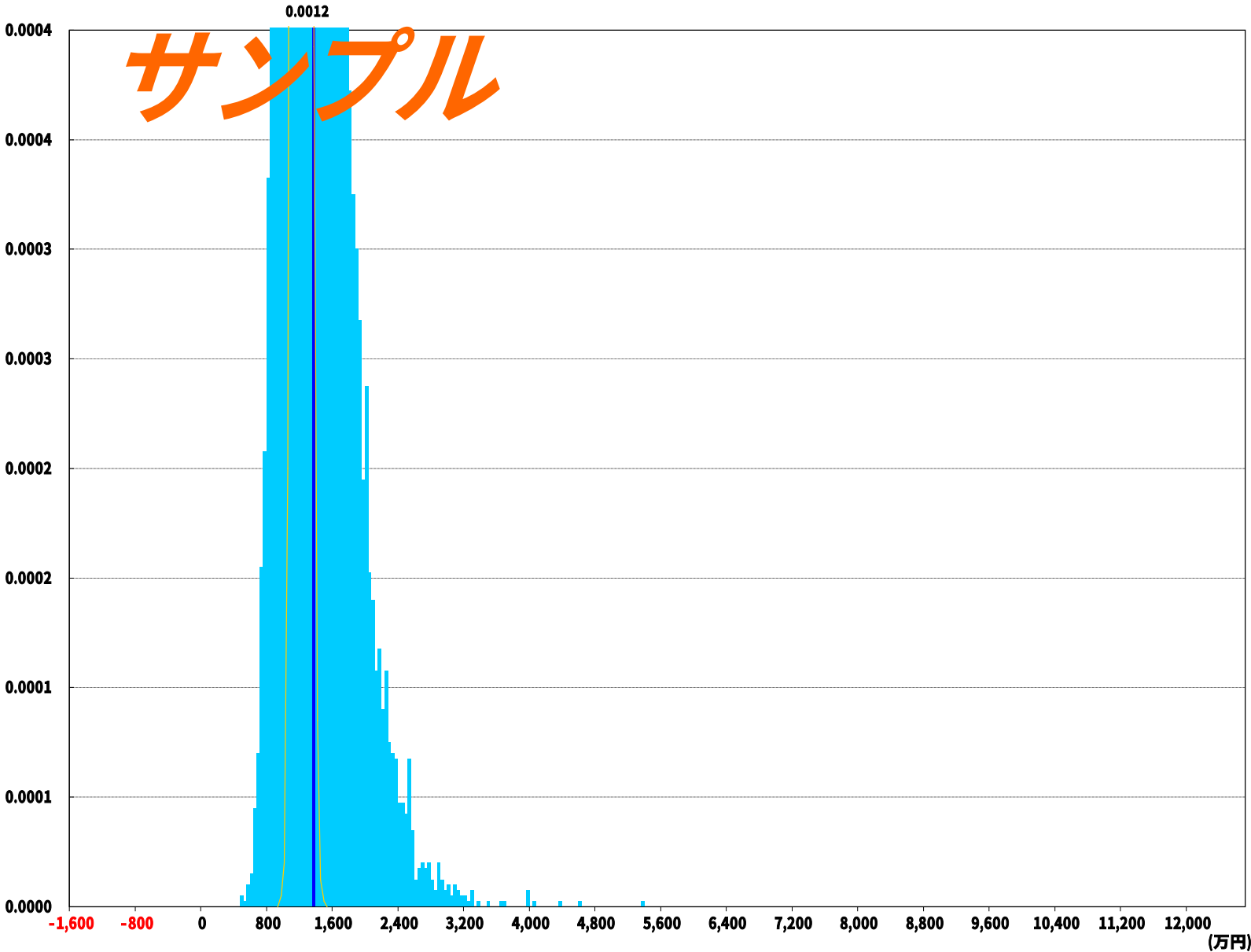
太郎様	38歳	
花子様	36歳	
一郎様	12歳	小学生
次郎様	9歳	小学生

統計情報

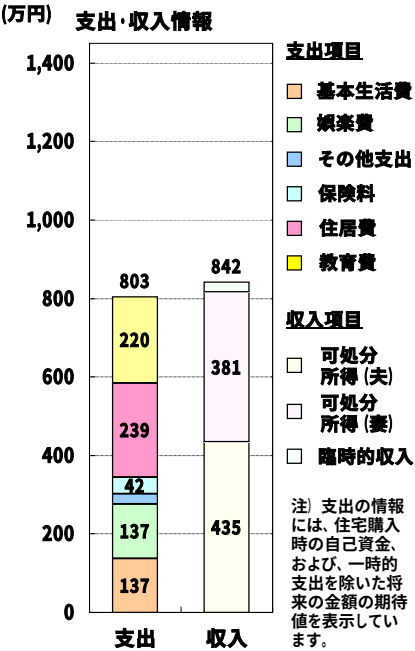
平均額	1,289万円
標準偏差	329万円
下側95%バリュアットリスク	867万円
上側95%バリュアットリスク	1,899万円

注) 横軸は2012年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-10-7 2013年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-10）



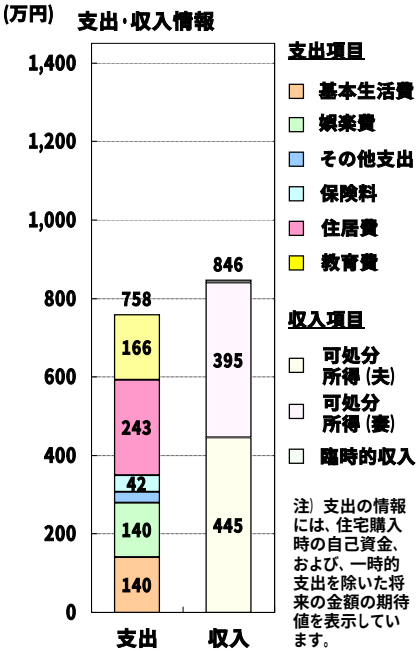
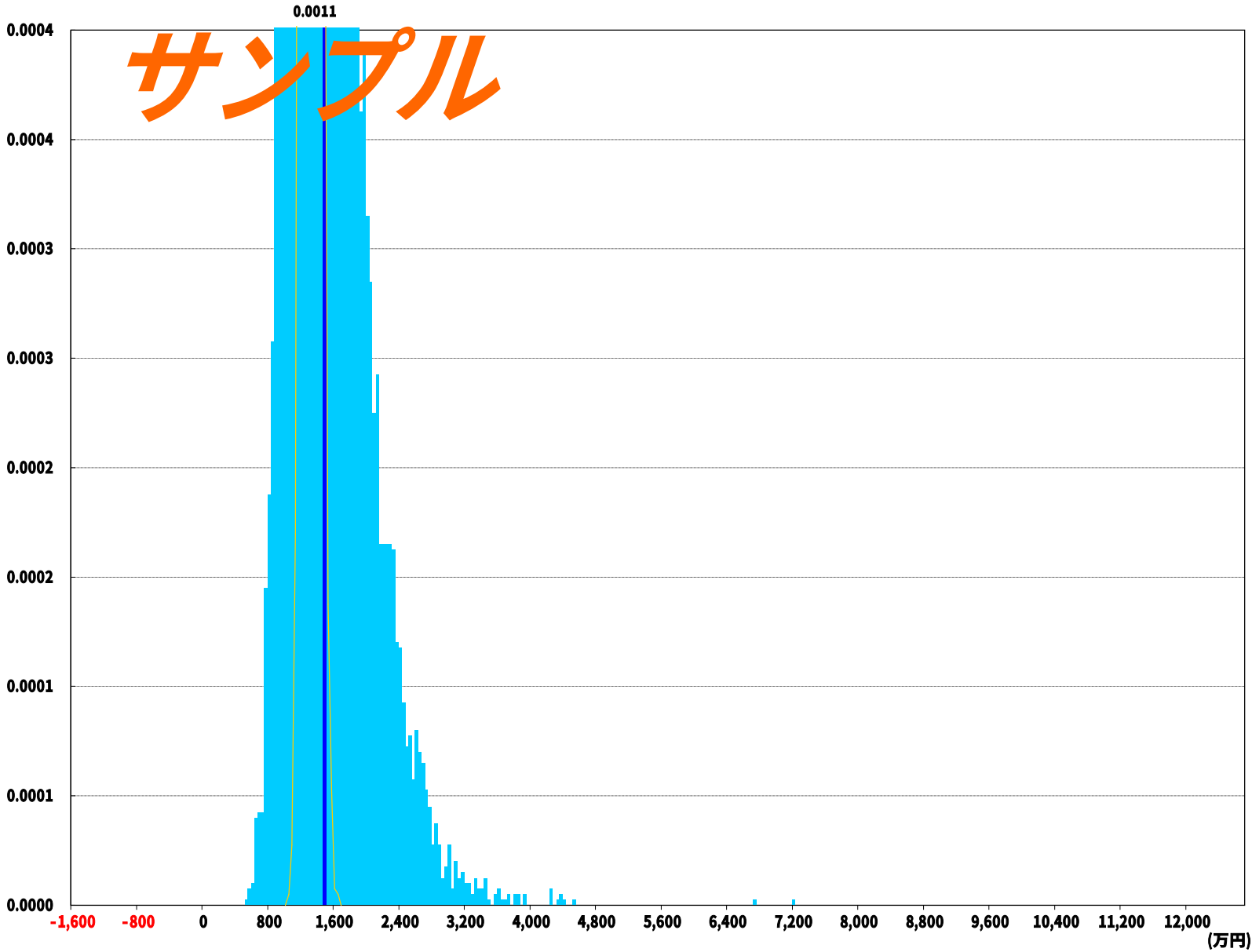
注）横軸は2013年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	39歳	
花子様	37歳	
一郎様	13歳	中学生
次郎様	10歳	小学生

統計情報	
平均額	1,371万円
標準偏差	389万円
下側95%バリュアットリスク	872万円
上側95%バリュアットリスク	2,078万円

図表7-1-10-8 2014年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-10）

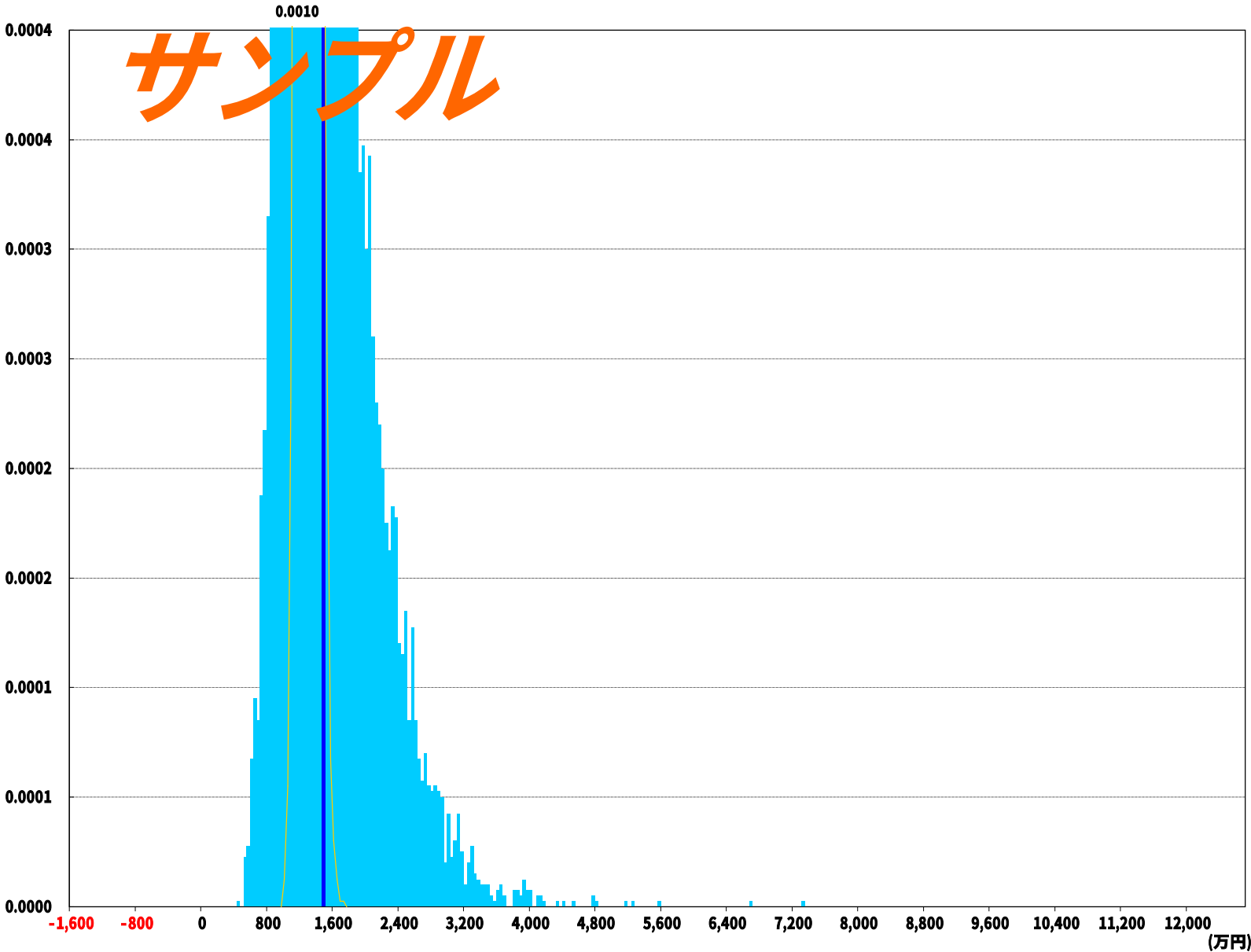


家族情報（年末時点）		
太郎様	40歳	
花子様	38歳	
一郎様	14歳	中学生
次郎様	11歳	小学生

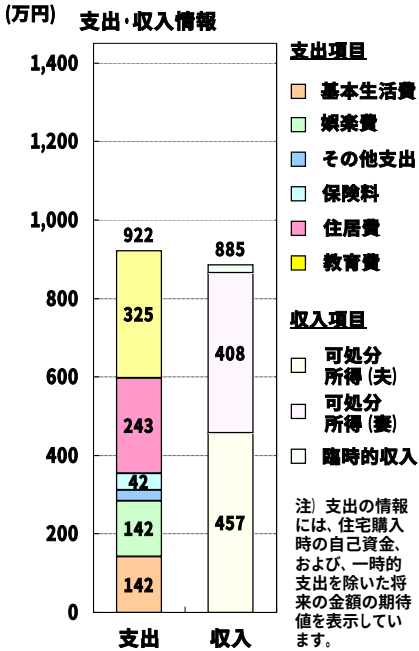
統計情報	
平均額	1,505万円
標準偏差	455万円
下側95%バリュアットリスク	929万円
上側95%バリュアットリスク	2,344万円

注) 横軸は2014年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-10-9 2015年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-10)



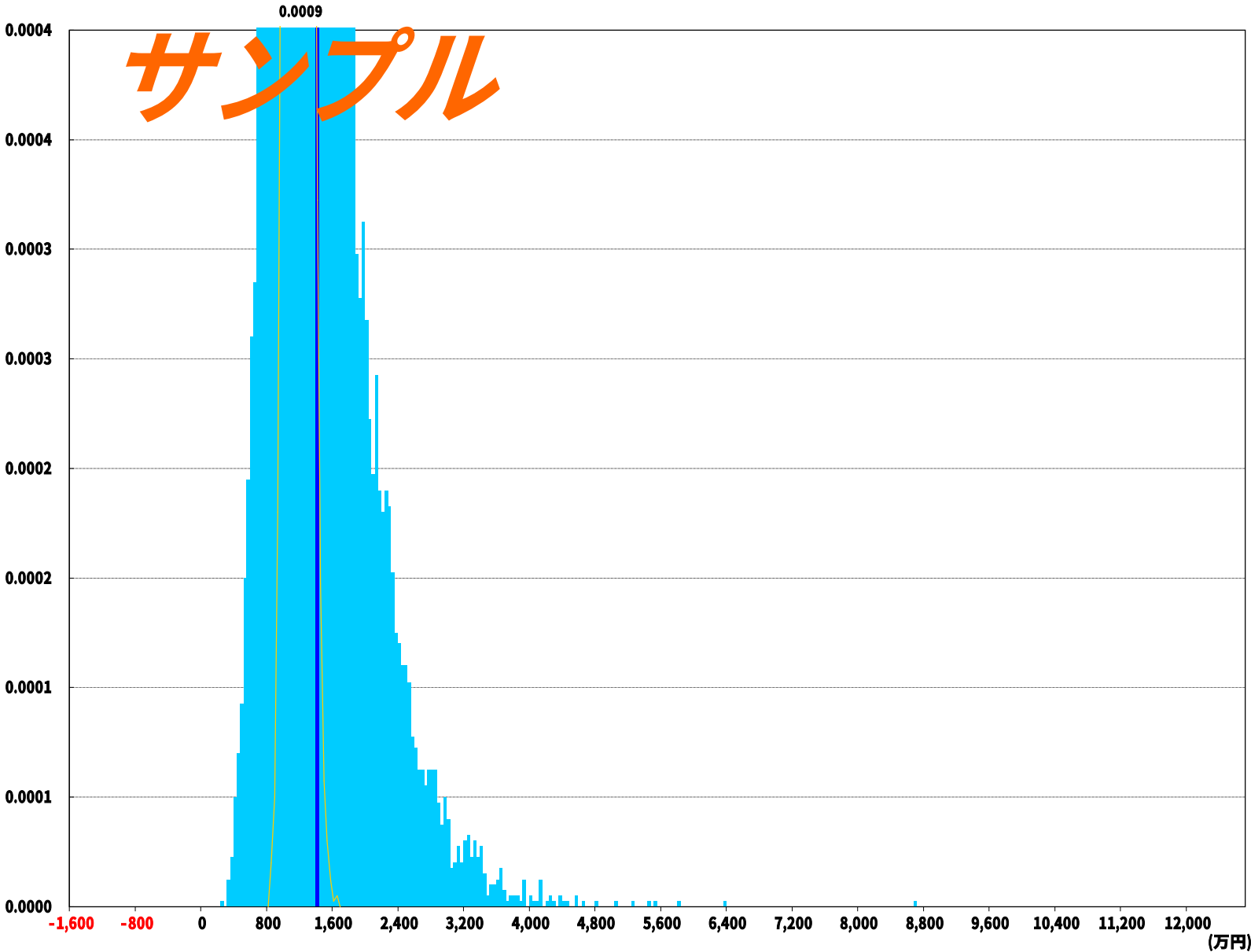
注) 横軸は2015年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



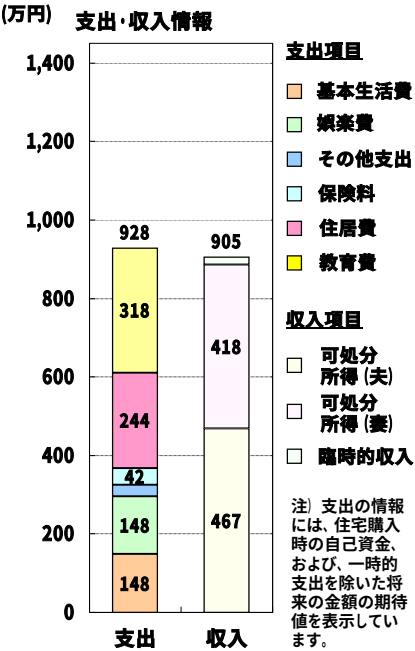
家族情報 (年末時点)		
太郎様	41歳	
花子様	39歳	
一郎様	15歳	中学生
次郎様	12歳	中学生

統計情報	
平均額	1,517万円
標準偏差	525万円
下側95%バリュアットリスク	862万円
上側95%バリュアットリスク	2,497万円

図表7-1-10-10 2016年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-10)



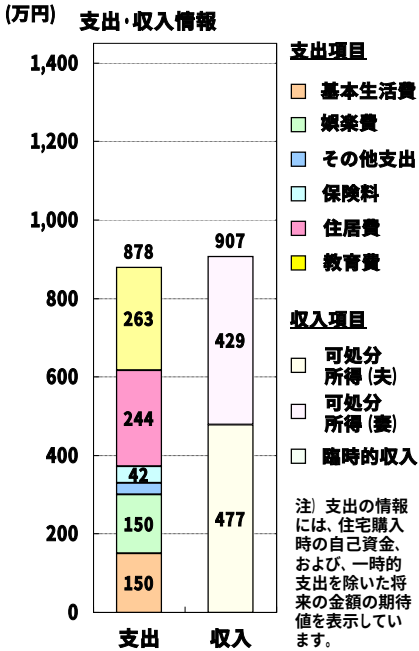
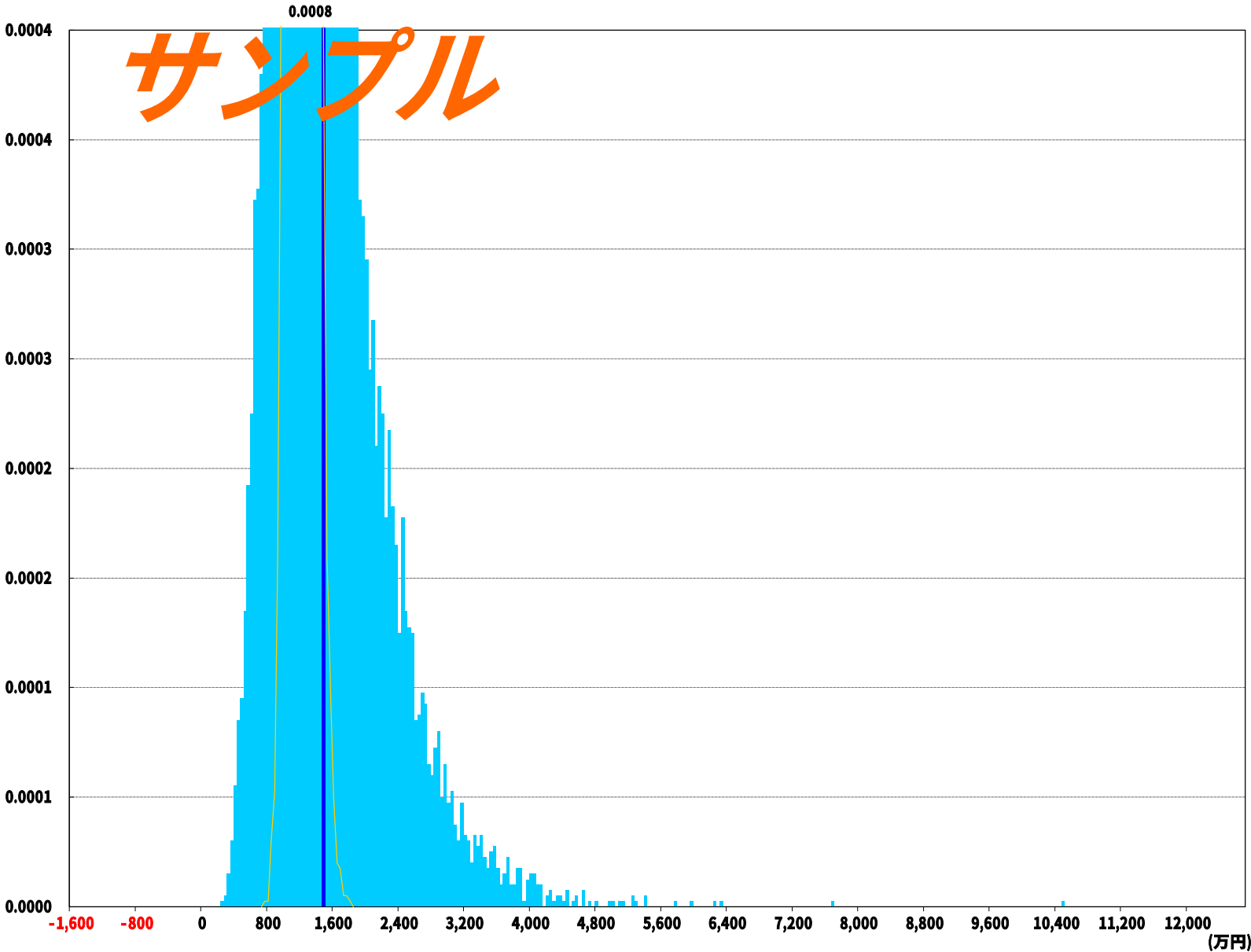
注) 横軸は2016年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報 (年末時点)		
太郎様	42歳	
花子様	40歳	
一郎様	16歳	高校生
次郎様	13歳	中学生

統計情報	
平均額	1,421万円
標準偏差	589万円
下側95%バリュアットリスク	690万円
上側95%バリュアットリスク	2,511万円

図表7-1-10-11 2017年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-10）



家族情報 (年末時点)

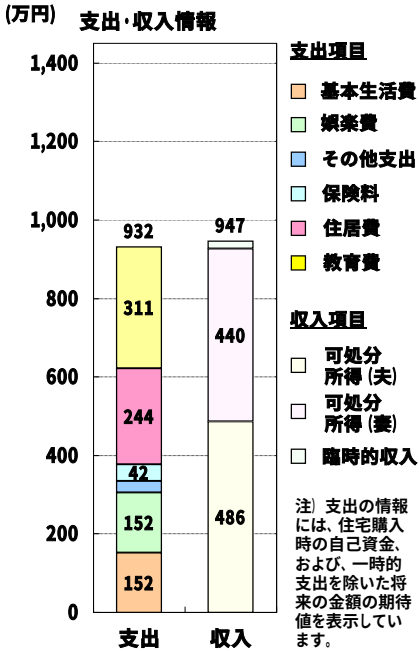
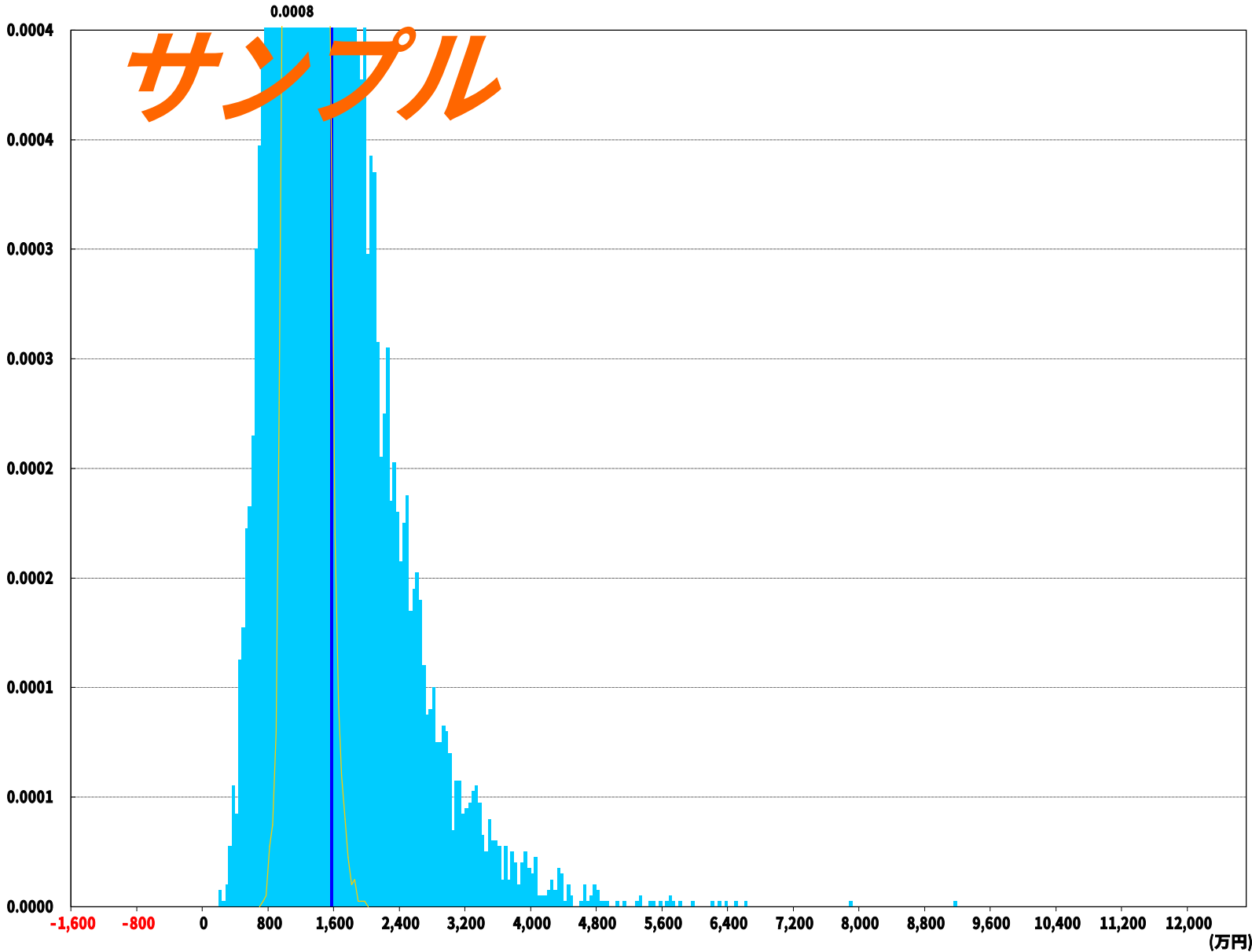
太郎様	43歳	
花子様	41歳	
一郎様	17歳	高校生
次郎様	14歳	中学生

統計情報

平均額	1,495万円
標準偏差	660万円
下側95%バリュアットリスク	691万円
上側95%バリュアットリスク	2,718万円

注) 横軸は2017年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-10-12 2018年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-10）

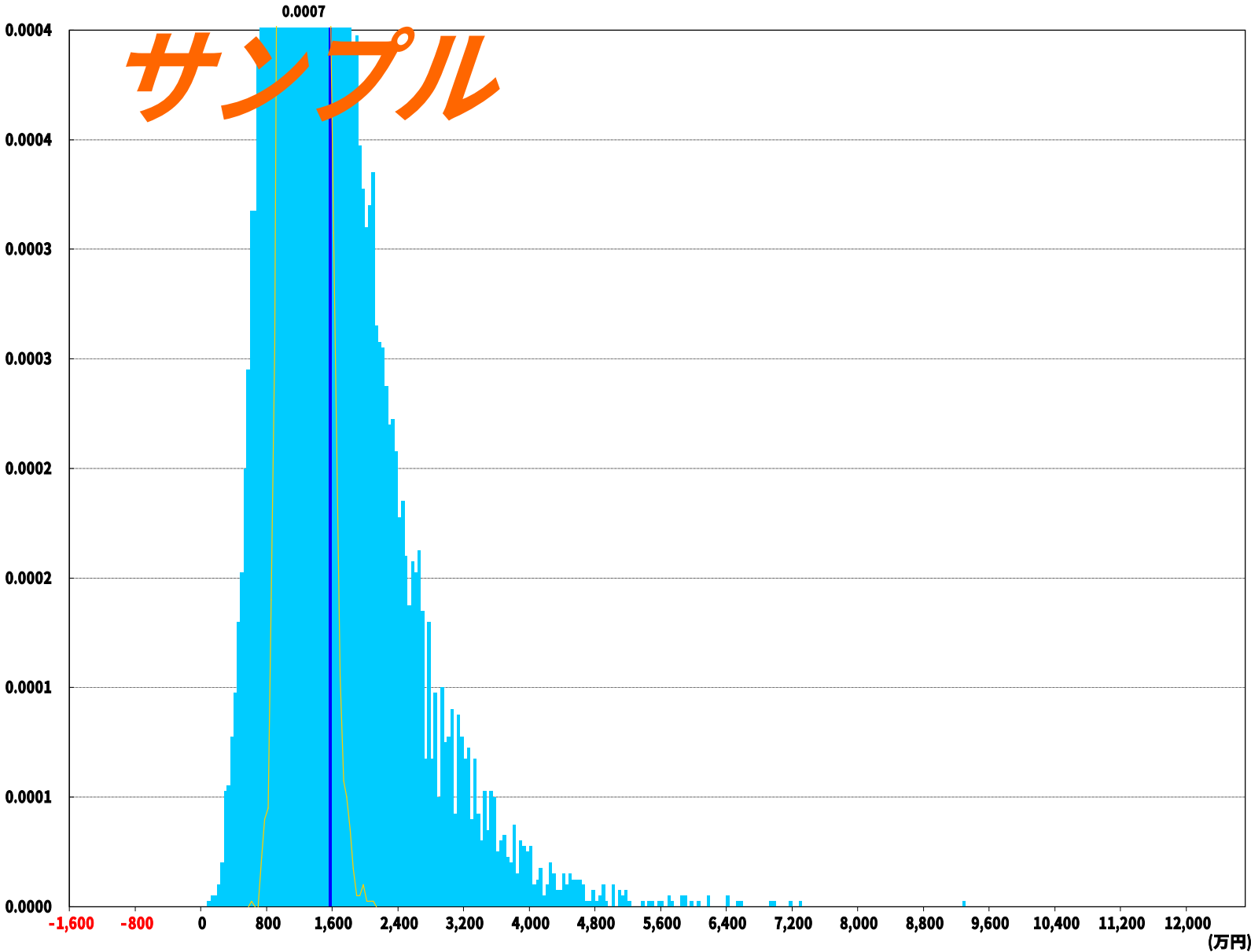


家族情報（年末時点）		
太郎様	44歳	
花子様	42歳	
一郎様	18歳	高校生
次郎様	15歳	高校生

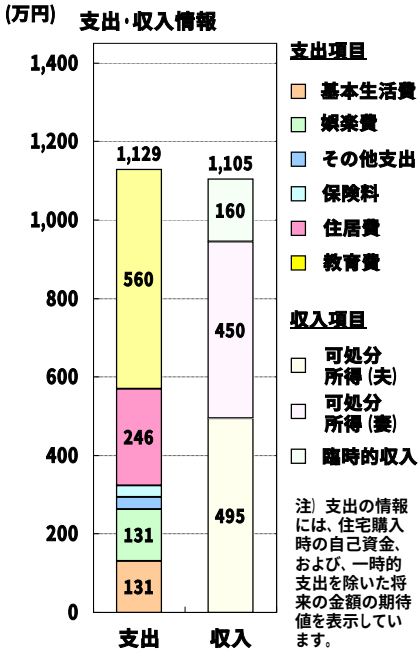
統計情報	
平均額	1,562万円
標準偏差	728万円
下側95%バリュアットリスク	679万円
上側95%バリュアットリスク	2,922万円

注) 横軸は2018年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-10-13 2019年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-10)



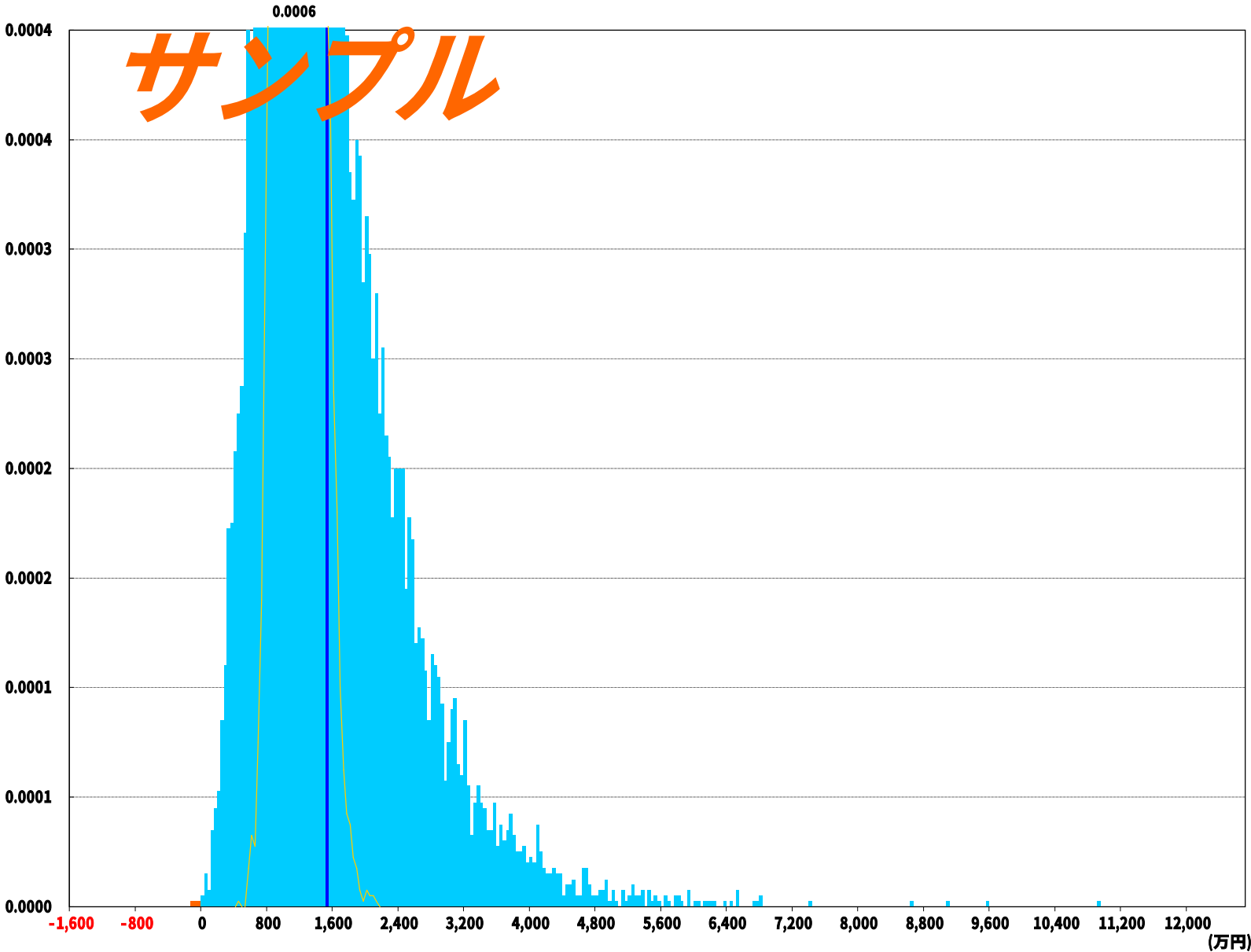
注) 横軸は2019年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



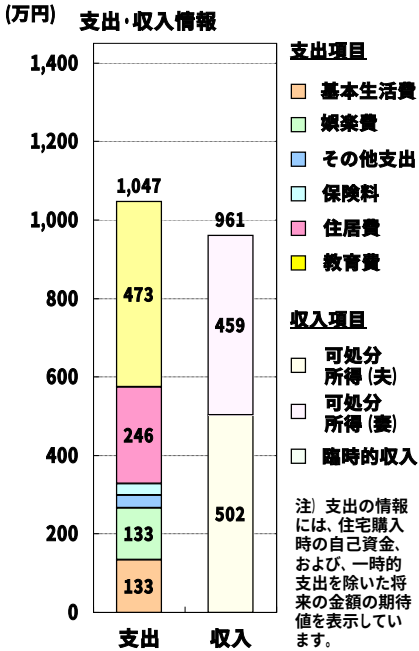
家族情報 (年末時点)		
太郎様	45歳	
花子様	43歳	
一郎様	19歳	大学生
次郎様	16歳	高校生

統計情報	
平均額	1,591万円
標準偏差	803万円
下側95%バリュアットリスク	625万円
上側95%バリュアットリスク	3,137万円

図表7-1-10-14 2020年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-10)



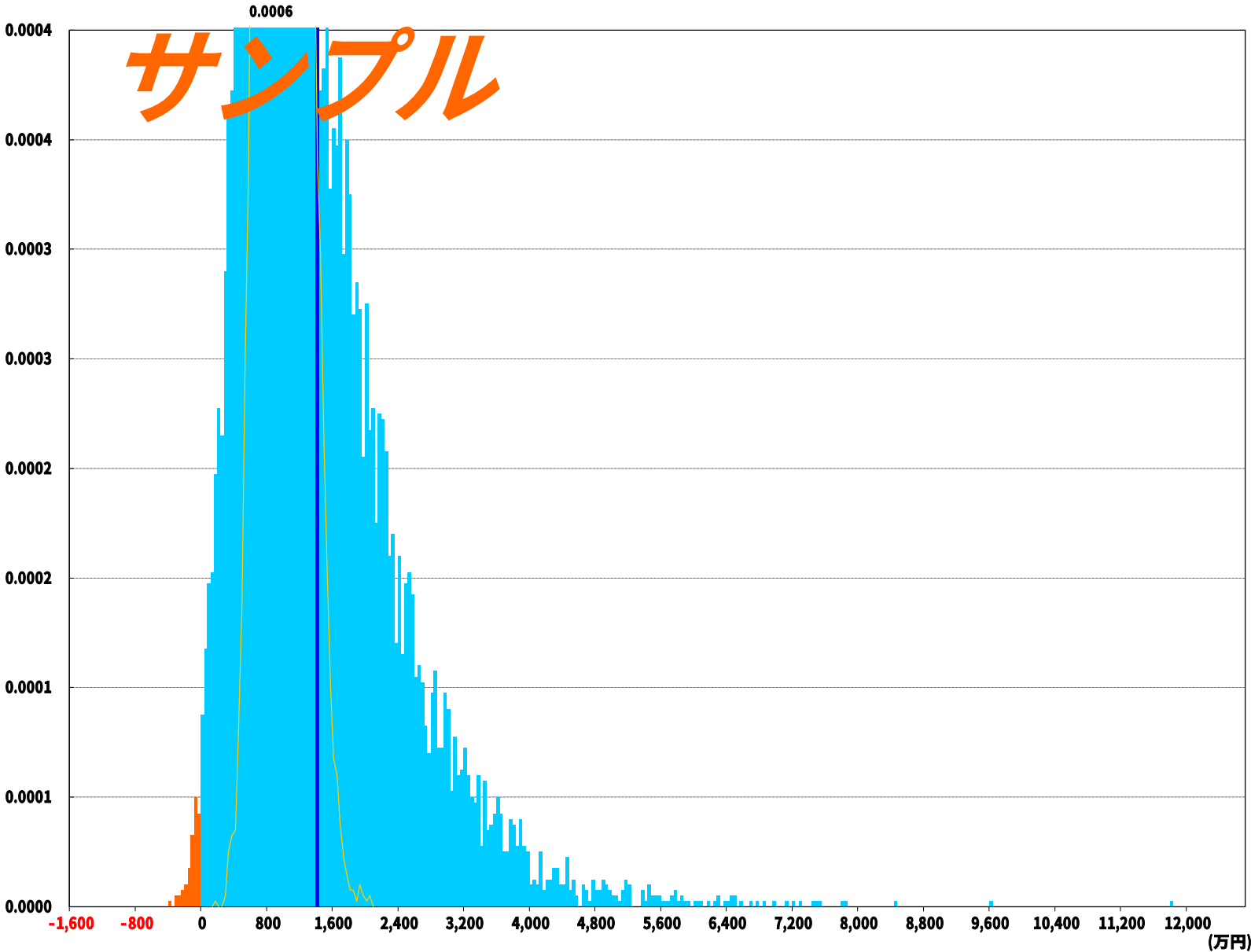
注) 横軸は2020年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



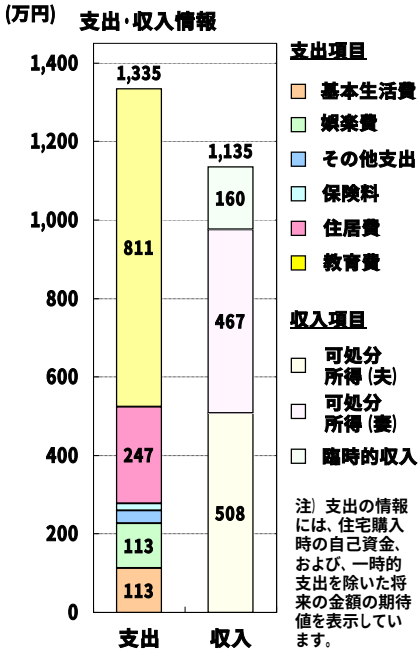
家族情報 (年末時点)		
太郎様	46歳	
花子様	44歳	
一郎様	20歳	大学生
次郎様	17歳	高校生

統計情報	
平均額	1,556万円
標準偏差	888万円
下側95%バリュアットリスク	498万円
上側95%バリュアットリスク	3,208万円

図表7-1-10-15 2021年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-10）



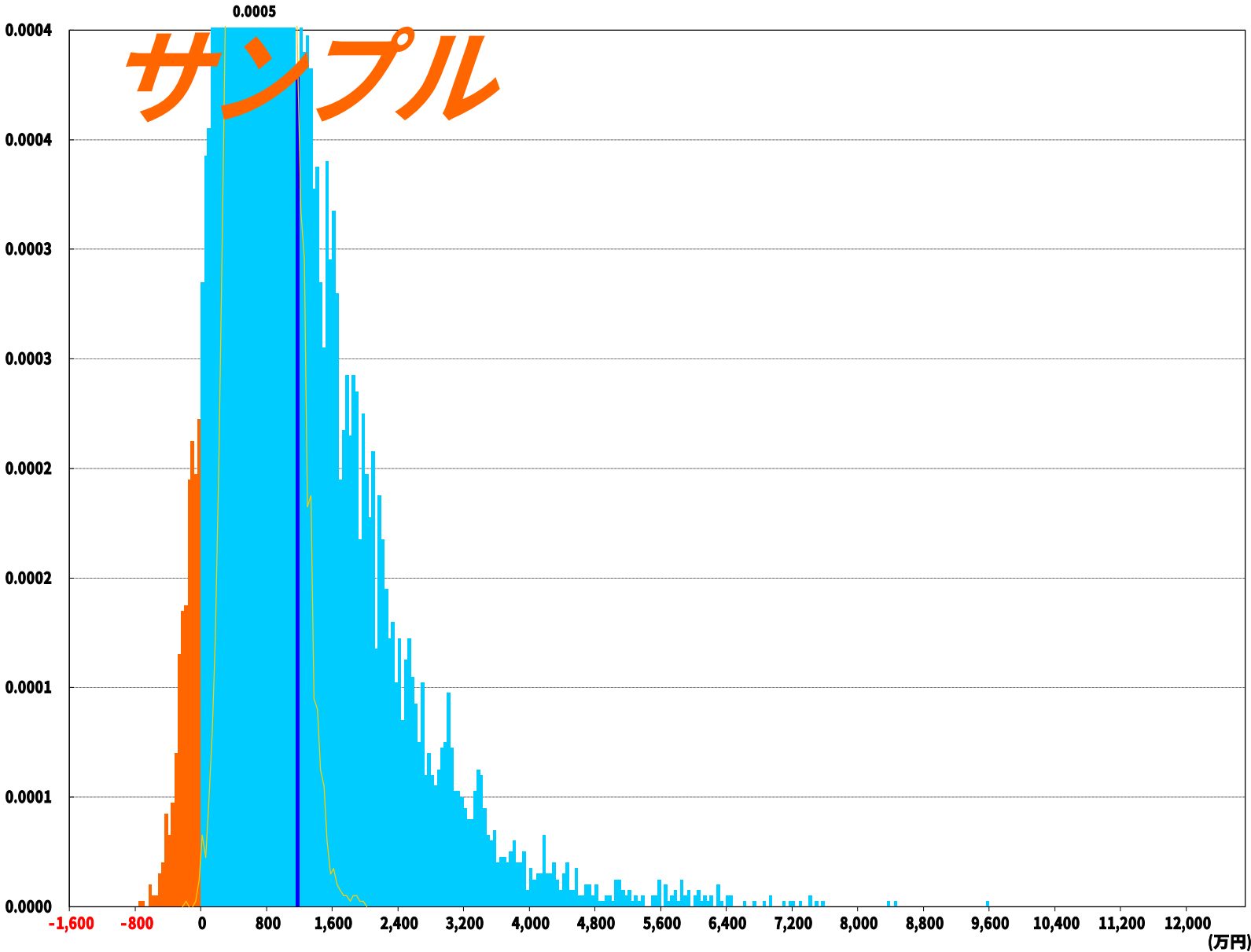
注) 横軸は2021年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



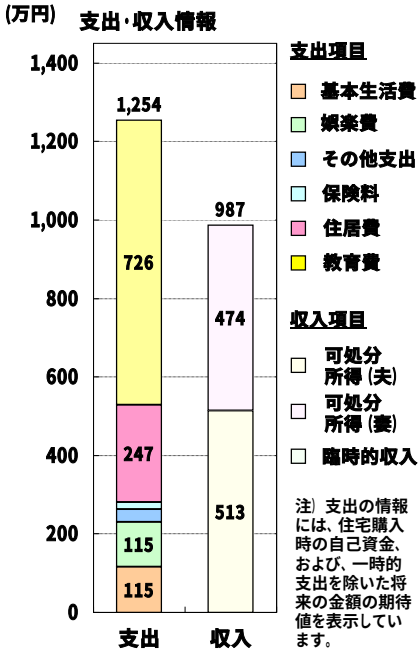
家族情報（年末時点）		
太郎様	47歳	
花子様	45歳	
一郎様	21歳	大学生
次郎様	18歳	大学生

統計情報	
平均額	1,409万円
標準偏差	965万円
下側95%バリュアットリスク	267万円
上側95%バリュアットリスク	3,218万円

図表7-1-10-16 2022年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-10)



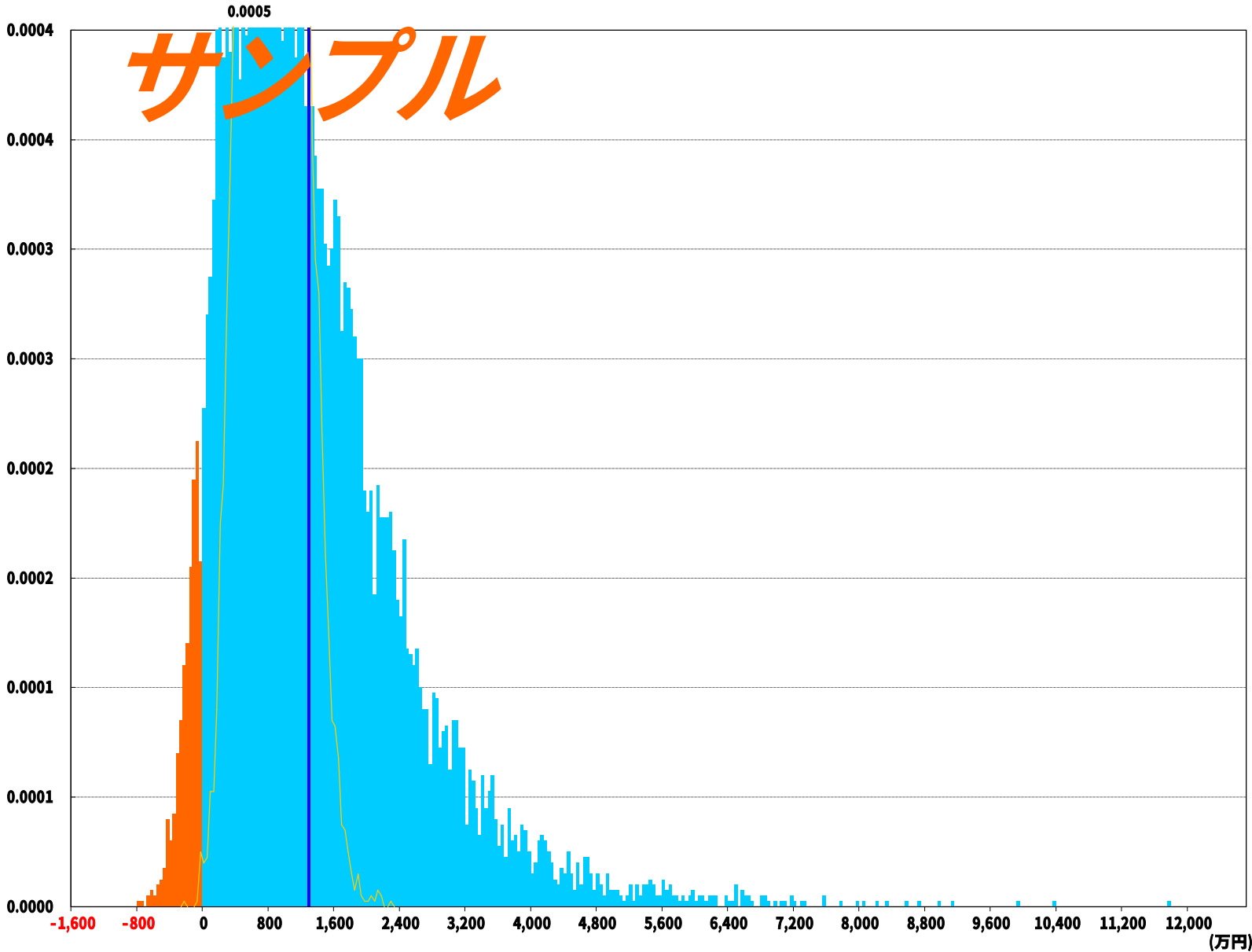
注) 横軸は2022年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



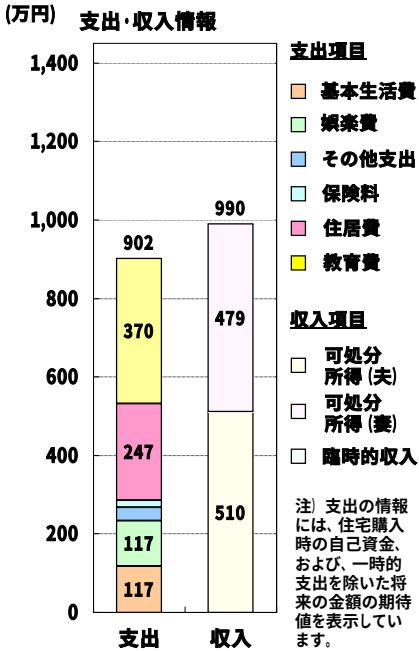
家族情報 (年末時点)		
太郎様	48歳	
花子様	46歳	
一郎様	22歳	大学生
次郎様	19歳	大学生

統計情報	
平均額	1,188万円
標準偏差	1,049万円
下側95%バリュアットリスク	-39万円
上側95%バリュアットリスク	3,141万円

図表7-1-10-17 2023年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-10）



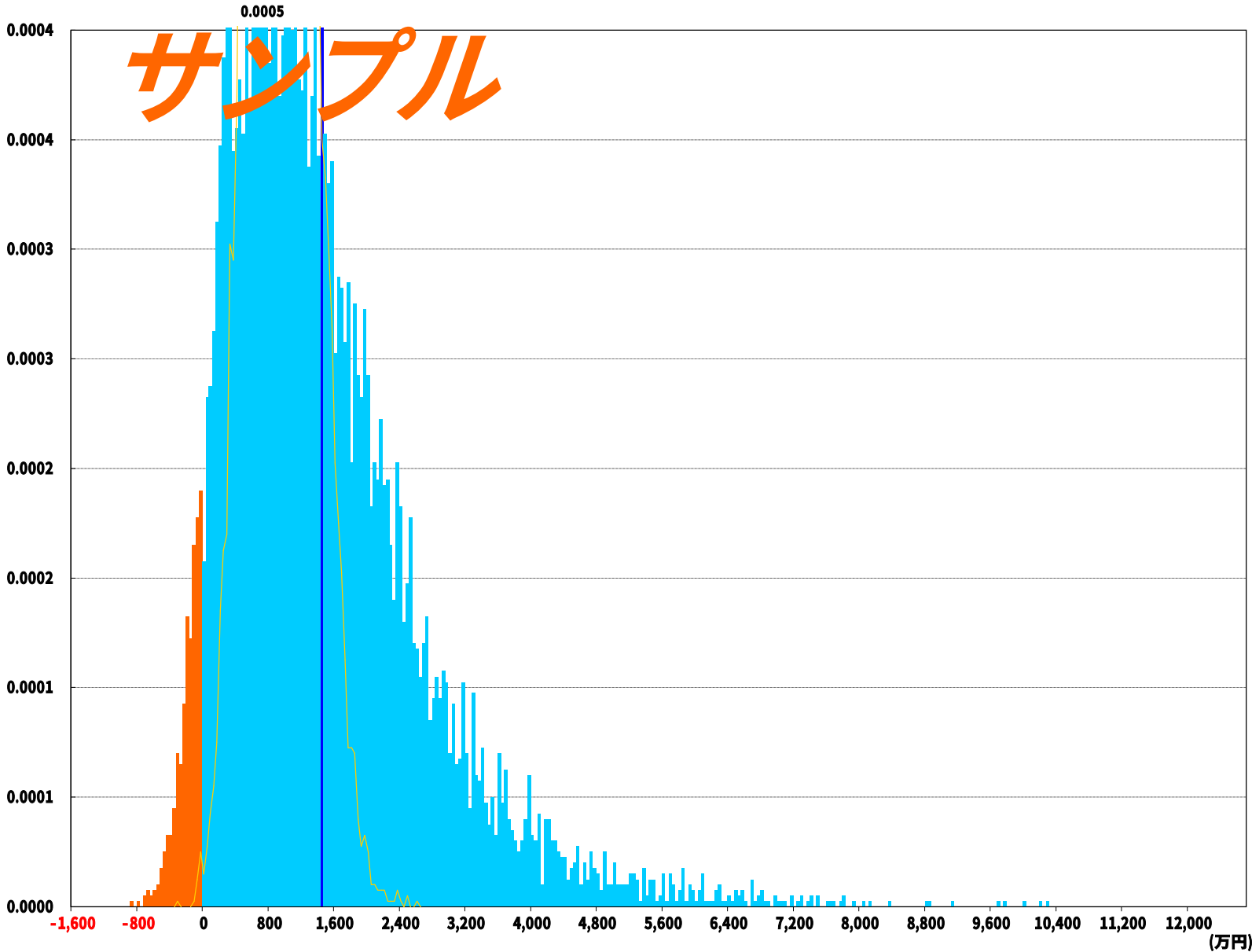
注) 横軸は2023年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



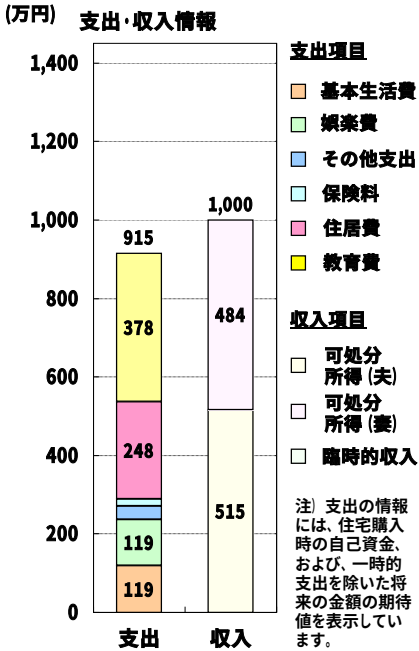
家族情報（年末時点）		
太郎様	49歳	
花子様	47歳	
一郎様	23歳	
次郎様	20歳	大学生

統計情報	
平均額	1,316万円
標準偏差	1,135万円
下側95%バリュアットリスク	-8万円
上側95%バリュアットリスク	3,438万円

図表7-1-10-18 2024年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-10）



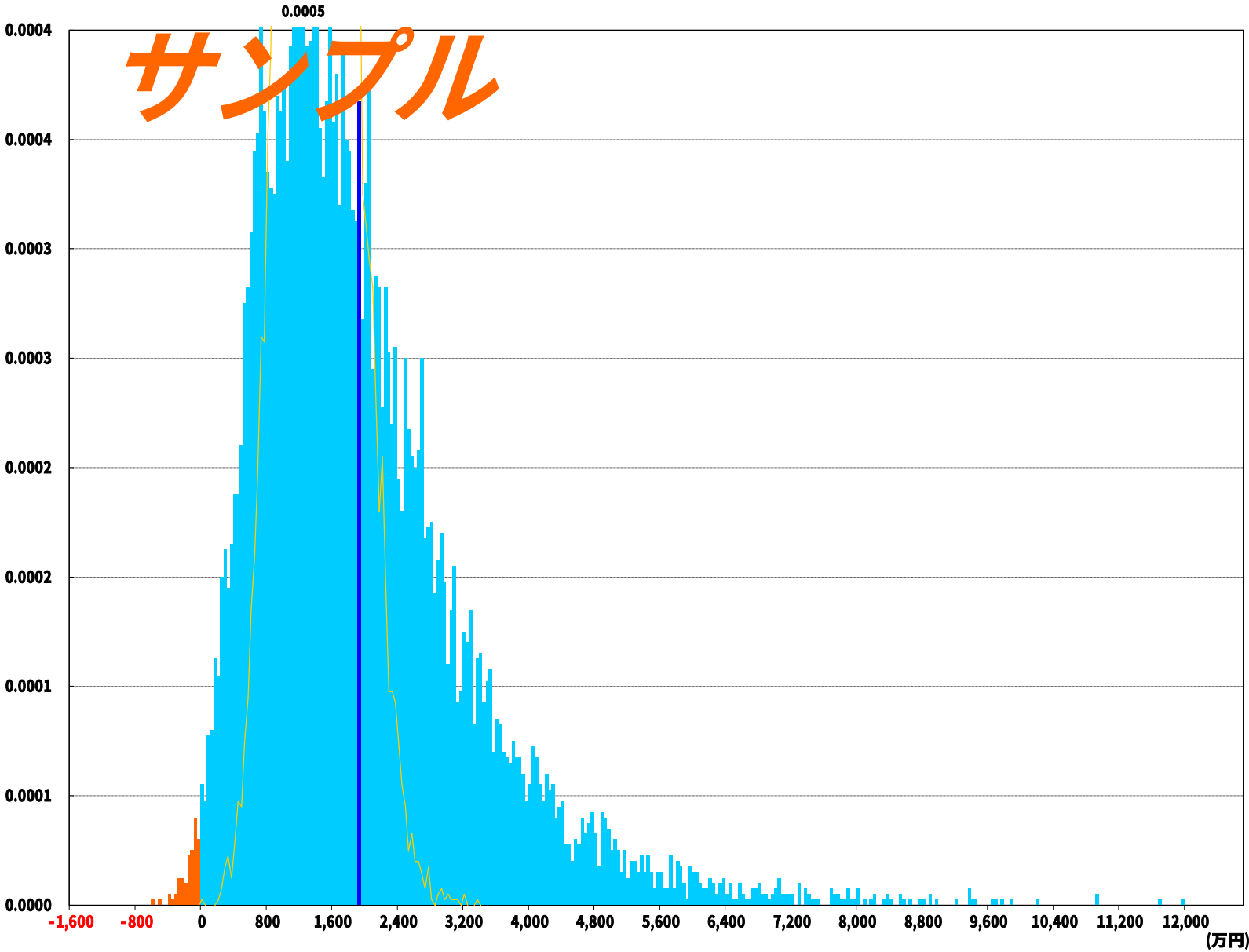
注) 横軸は2024年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



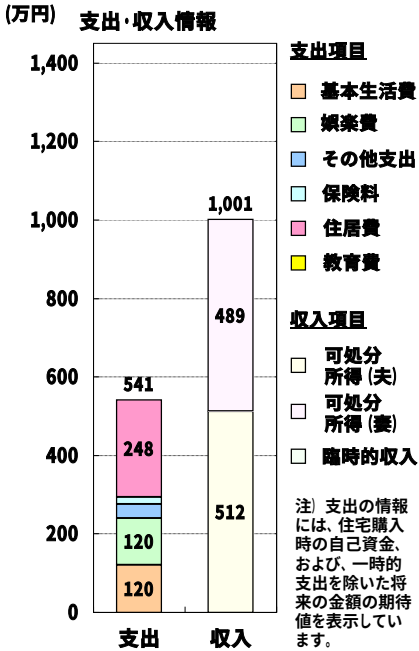
家族情報（年末時点）		
太郎様	50歳	
花子様	48歳	
一郎様	24歳	
次郎様	21歳	大学生

統計情報	
平均額	1,445万円
標準偏差	1,230万円
下側95%バリュアットリスク	11万円
上側95%バリュアットリスク	3,738万円

図表7-1-10-19 2025年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-10）



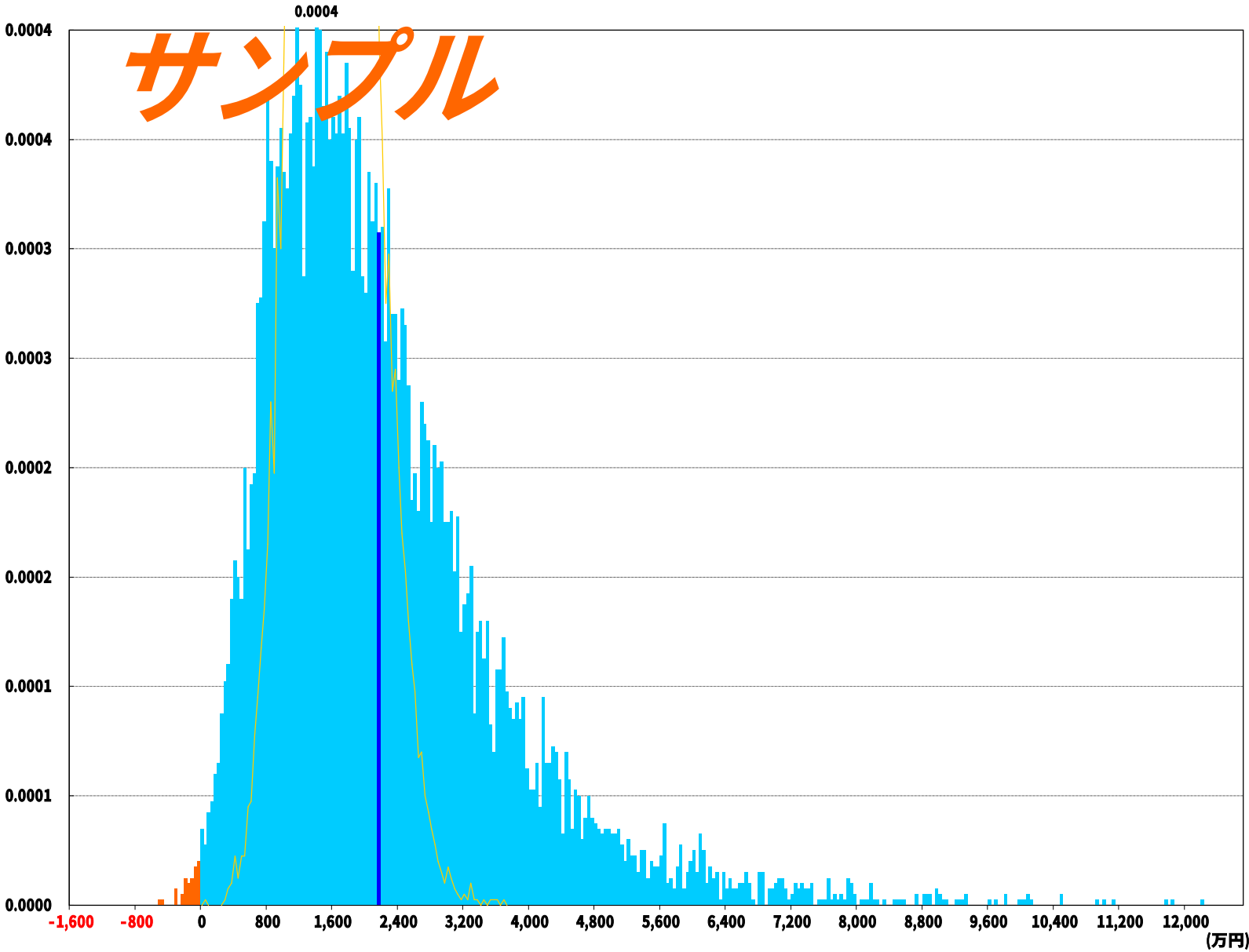
注) 横軸は2025年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



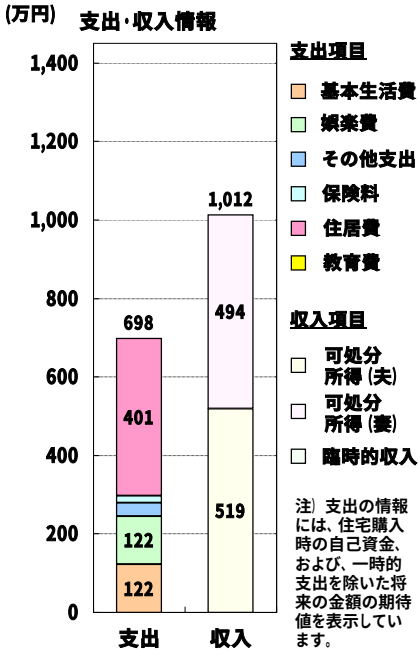
家族情報（年末時点）		
太郎様	51歳	
花子様	49歳	
一郎様	25歳	
次郎様	22歳	

統計情報	
平均額	1,952万円
標準偏差	1,338万円
下側95%バリュアットリスク	395万円
上側95%バリュアットリスク	4,438万円

図表7-1-10-20 2026年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-10)



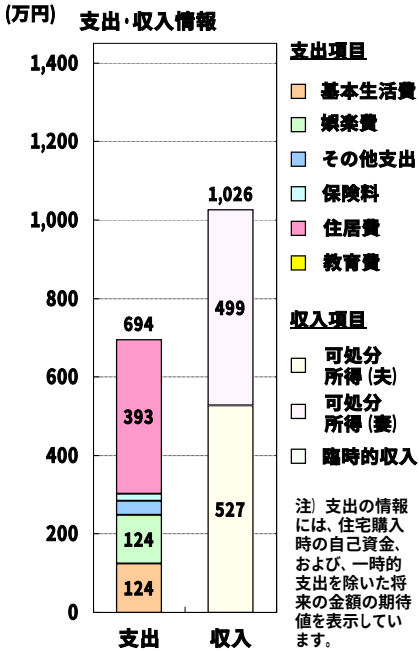
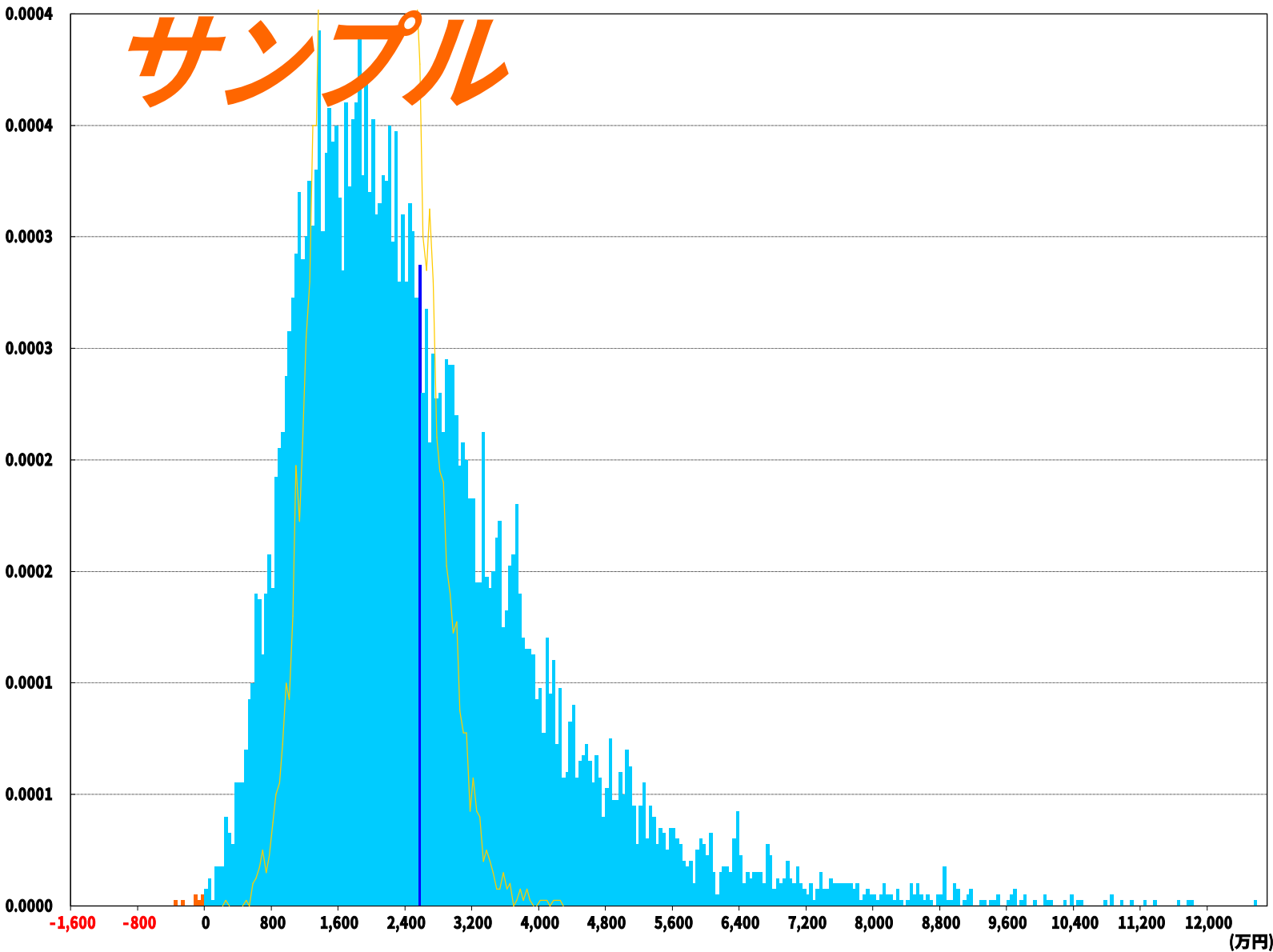
注) 横軸は2026年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報 (年末時点)		
太郎様	52歳	
花子様	50歳	
一郎様	26歳	
次郎様	23歳	

統計情報	
平均額	2,183万円
標準偏差	1,447万円
下側95%バリュアットリスク	519万円
上側95%バリュアットリスク	4,869万円

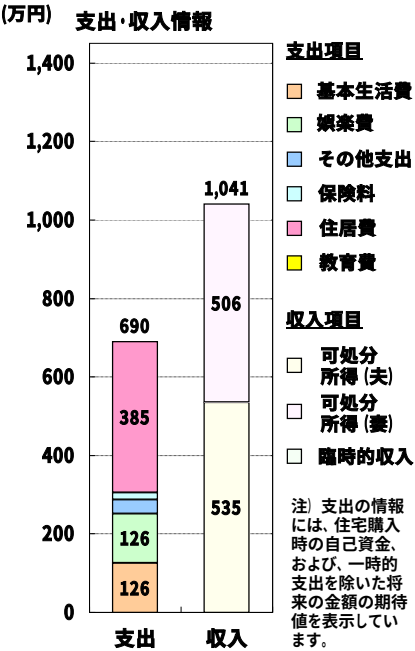
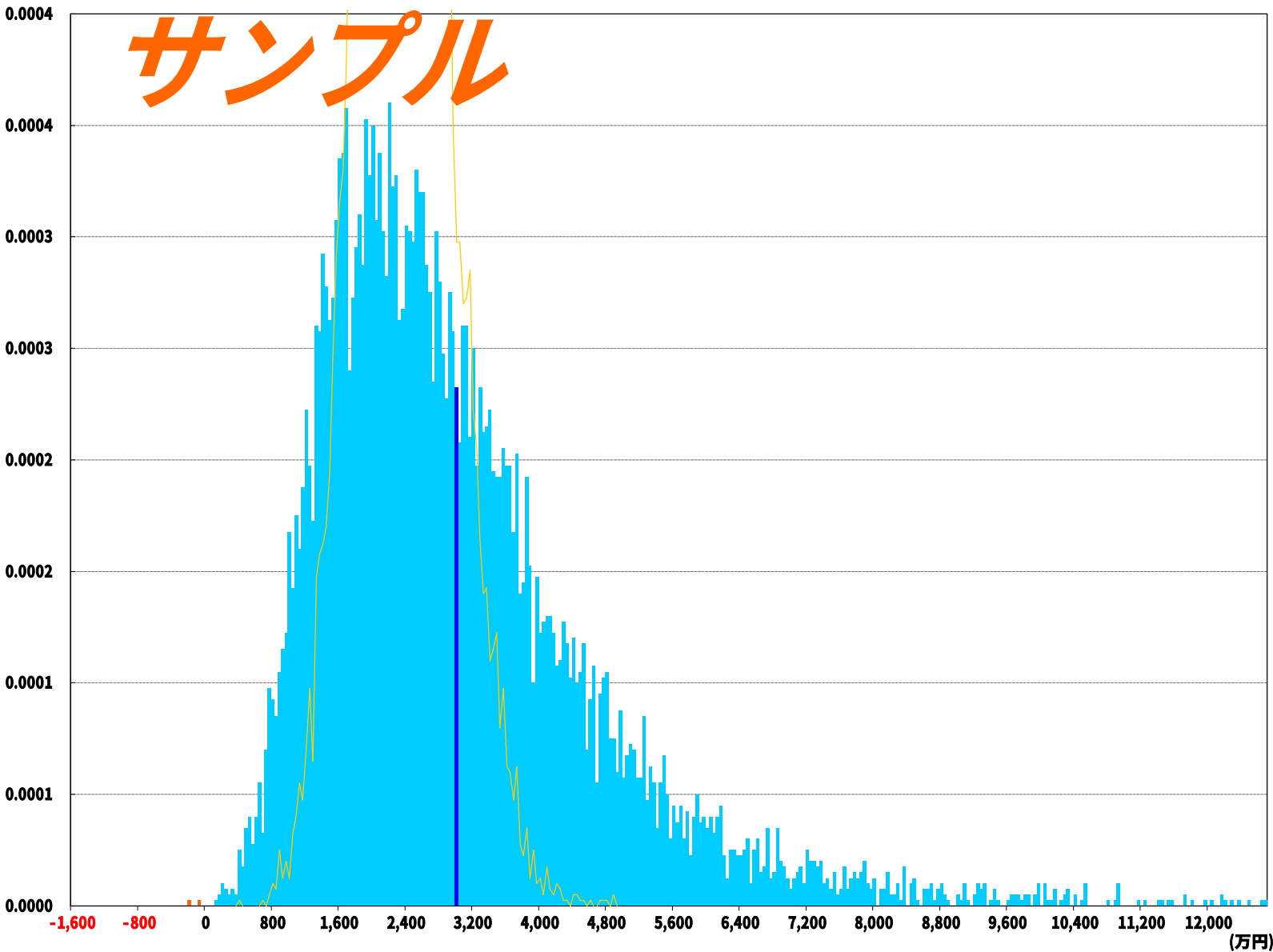
図表7-1-10-21 2027年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-10）



家族情報（年末時点）		
太郎様	53歳	
花子様	51歳	
一郎様	27歳	
次郎様	24歳	

統計情報	
平均額	2,583万円
標準偏差	1,575万円
下側95%バリュアットリスク	785万円
上側95%バリュアットリスク	5,495万円

図表7-1-10-22 2028年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-10）

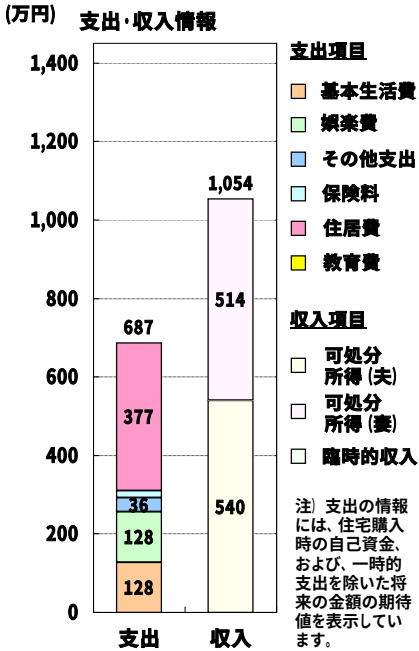
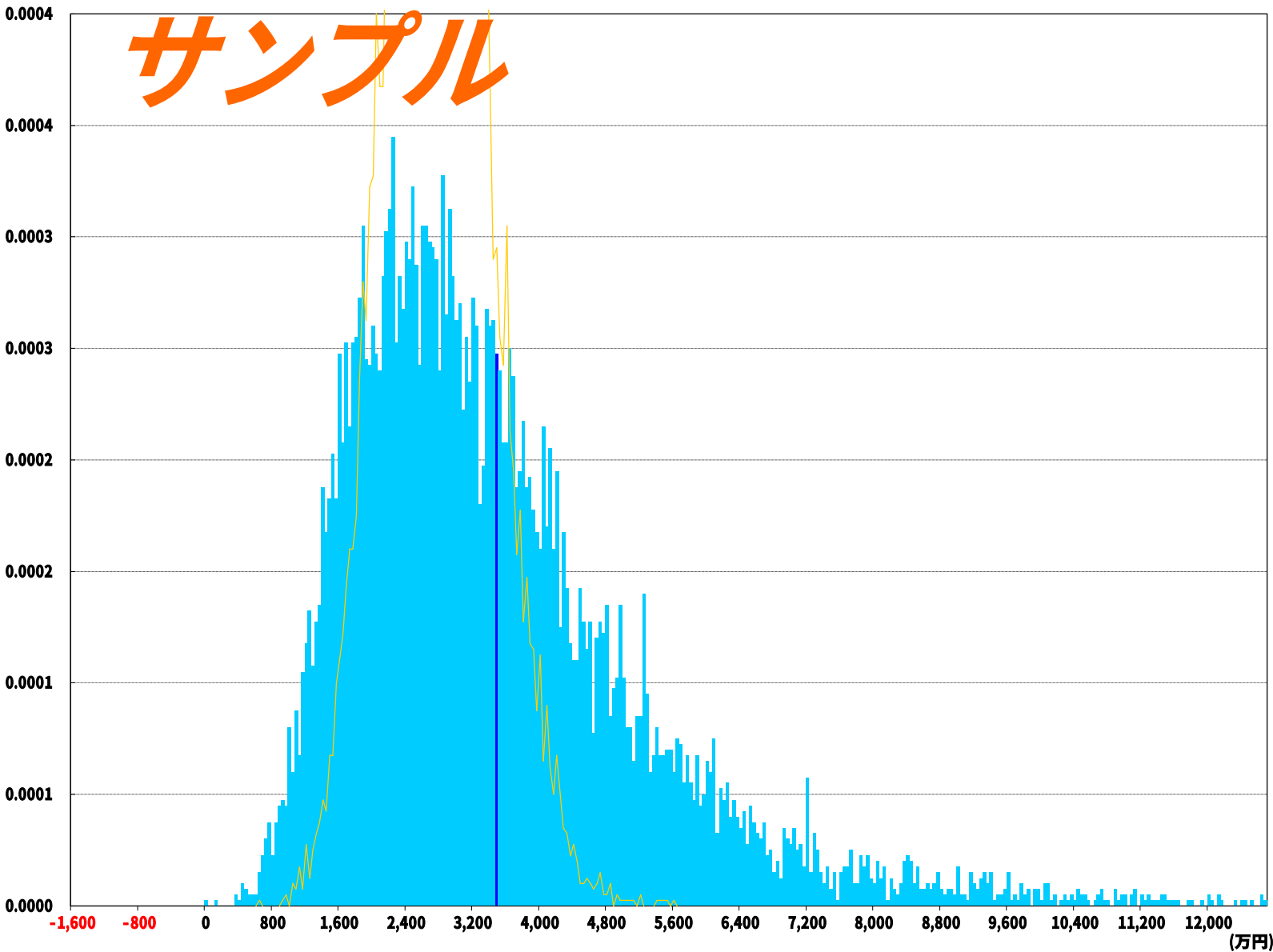


家族情報（年末時点）		
太郎様	54歳	
花子様	52歳	
一郎様	28歳	
次郎様	25歳	

統計情報	
平均額	3,012万円
標準偏差	1,727万円
下側95%バリュアットリスク	1,061万円
上側95%バリュアットリスク	6,150万円

注) 横軸は2028年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

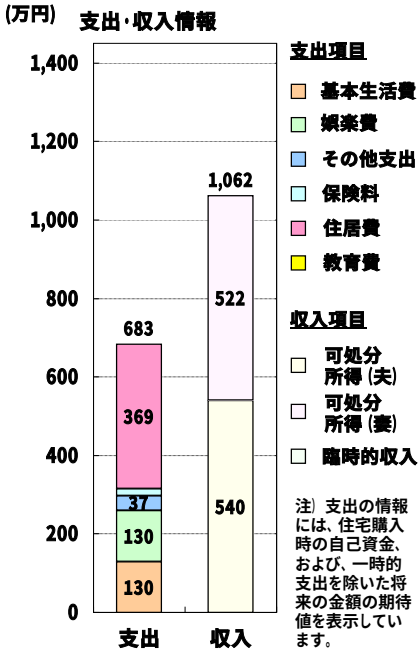
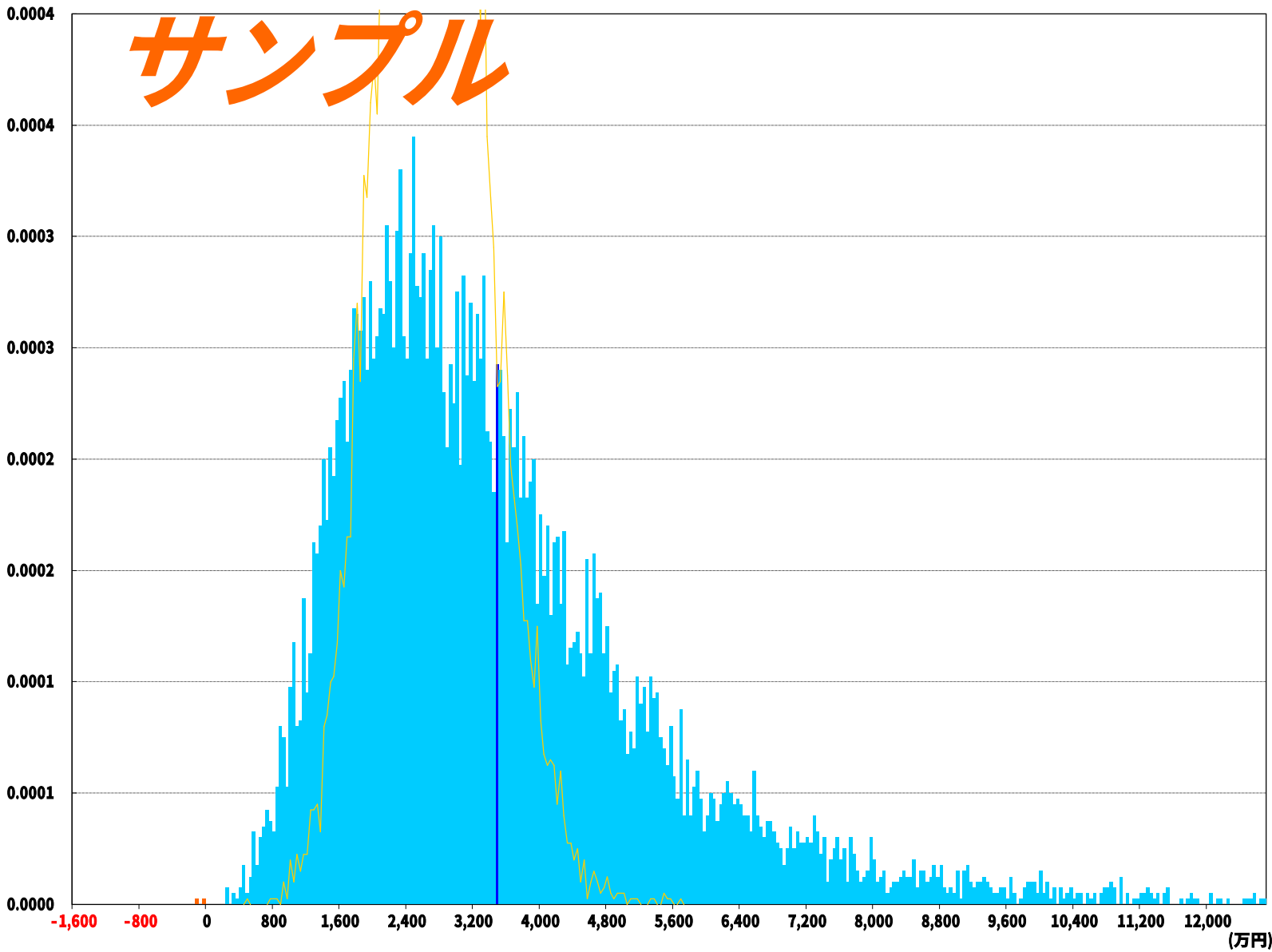
図表7-1-10-23 2029年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-10)



家族情報 (年末時点)		
太郎様	55歳	
花子様	53歳	
一郎様	29歳	
次郎様	26歳	

統計情報	
平均額	3,488万円
標準偏差	1,877万円
下側95%バリュアットリスク	1,365万円
上側95%バリュアットリスク	6,983万円

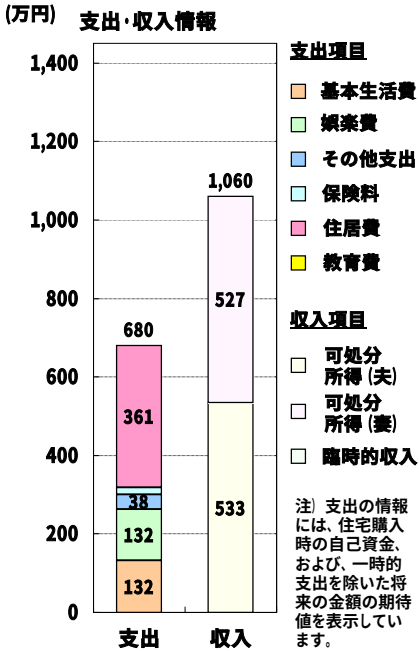
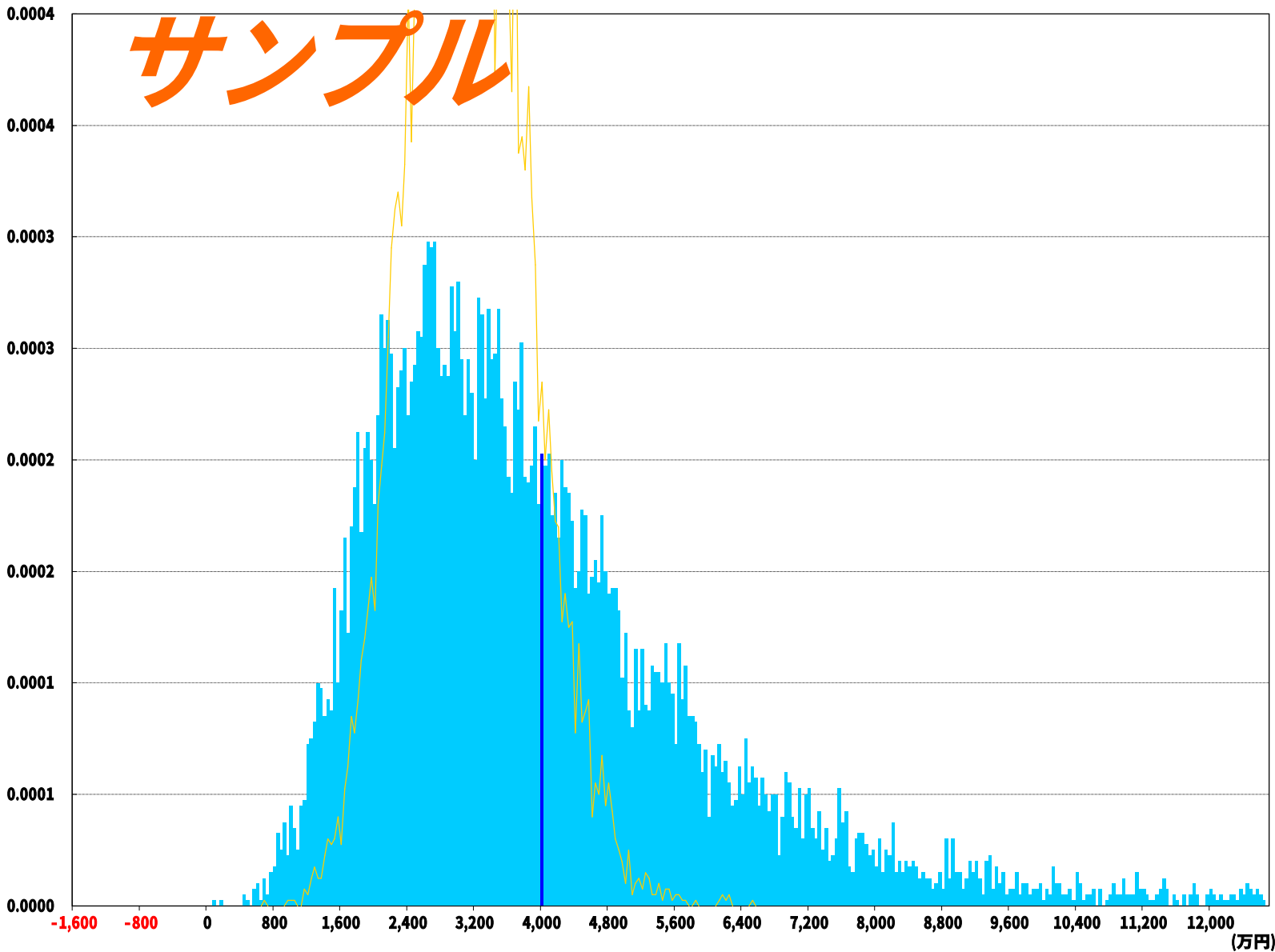
図表7-1-10-24 2030年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-10)



家族情報 (年末時点)		
太郎様	56歳	
花子様	54歳	
一郎様	30歳	
次郎様	27歳	

統計情報	
平均額	3,509万円
標準偏差	2,035万円
下側95%バリュアットリスク	1,272万円
上側95%バリュアットリスク	7,276万円

図表7-1-10-25 2031年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-10）

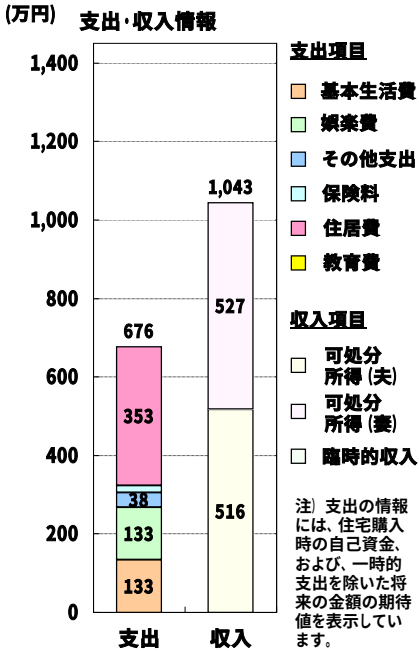
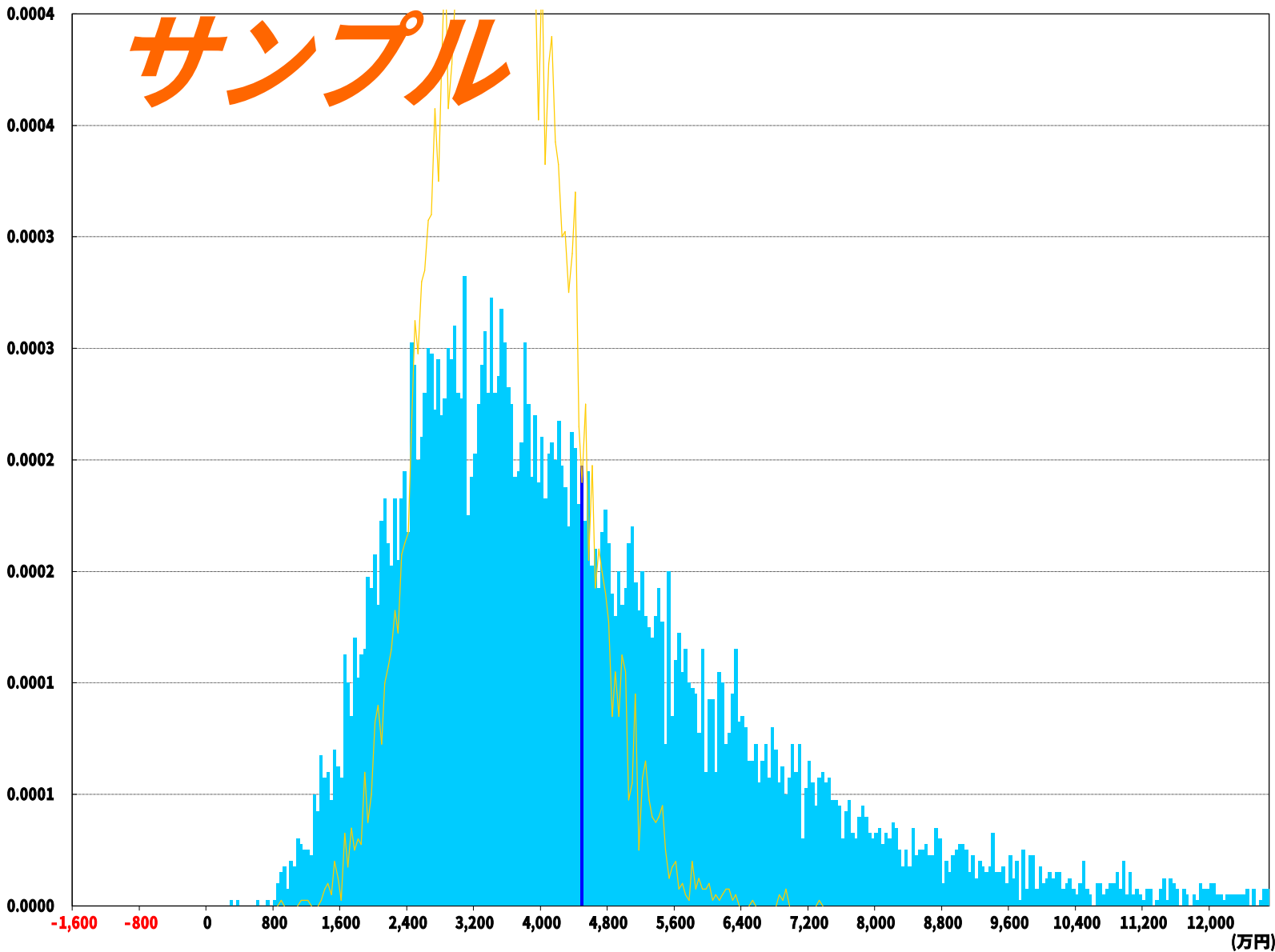


家族情報（年末時点）		
太郎様	57歳	
花子様	55歳	
一郎様	31歳	
次郎様	28歳	

統計情報	
平均額	4,008万円
標準偏差	2,218万円
下側95%バリュアットリスク	1,567万円
上側95%バリュアットリスク	8,080万円

注) 横軸は2031年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

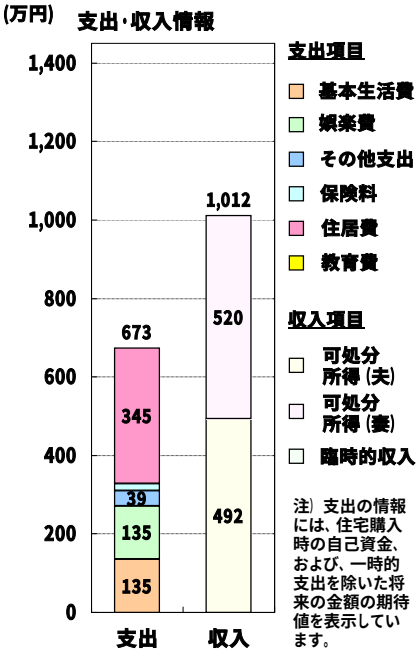
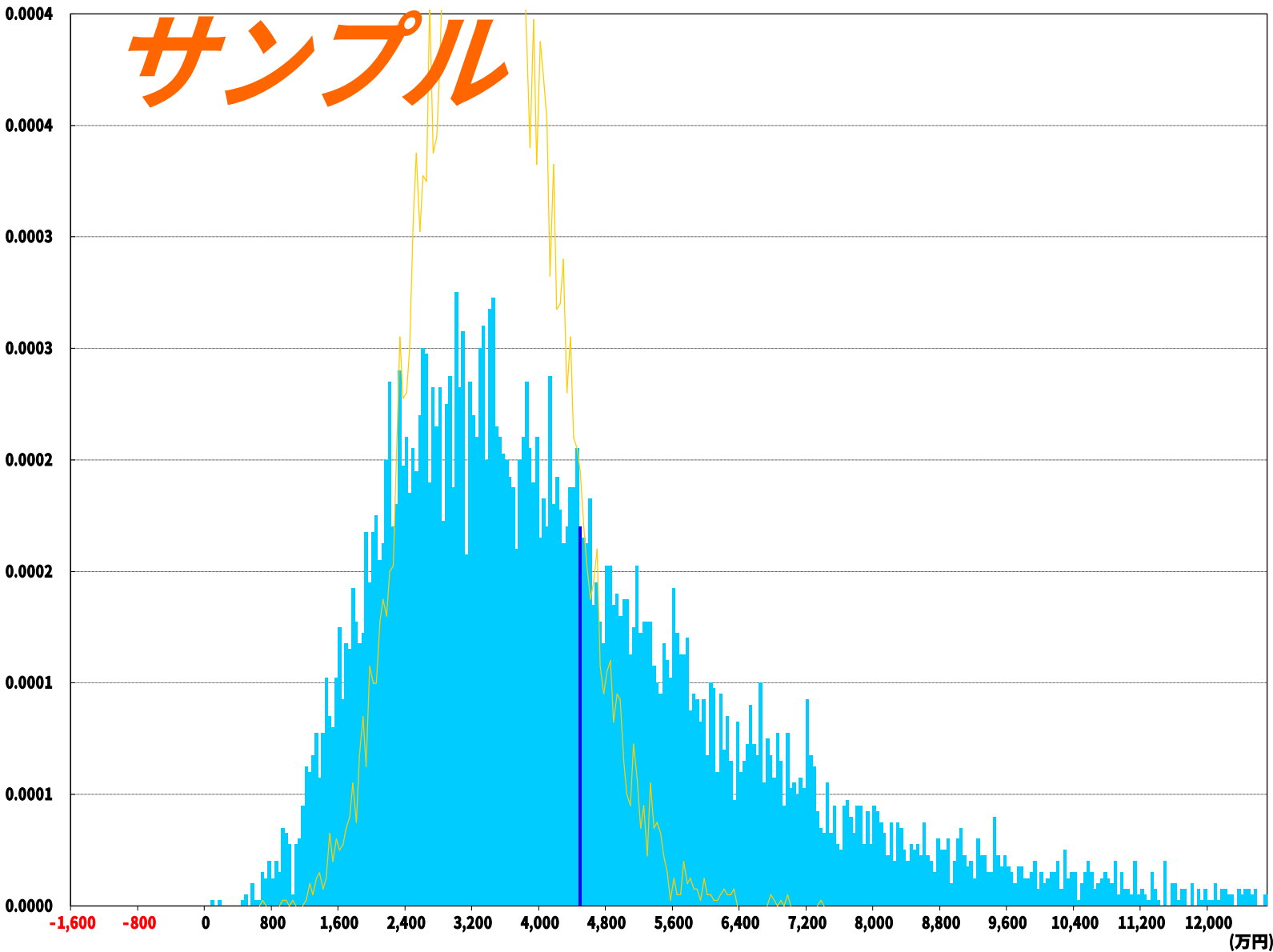
図表7-1-10-26 2032年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-10)



家族情報 (年末時点)		
太郎様	58歳	
花子様	56歳	
一郎様	32歳	
次郎様	29歳	

統計情報	
平均額	4,516万円
標準偏差	2,424万円
下側95%バリュアットリスク	1,834万円
上側95%バリュアットリスク	8,992万円

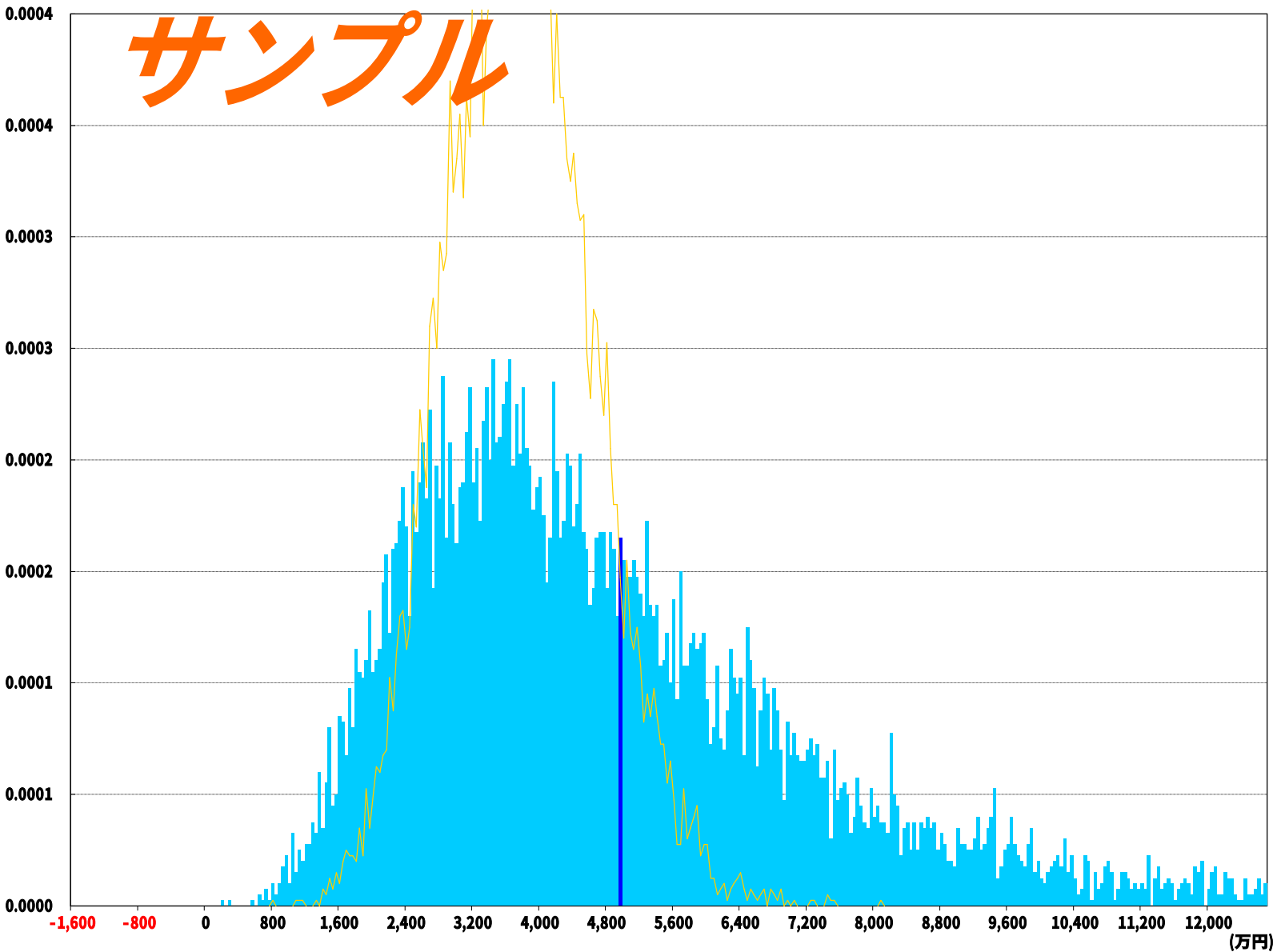
図表7-1-10-27 2033年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-10）



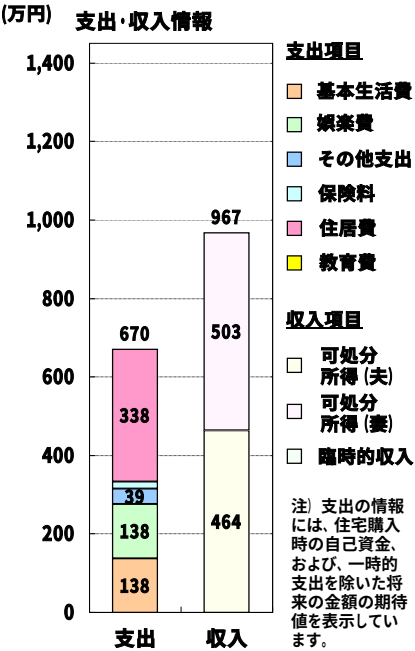
家族情報（年末時点）		
太郎様	59歳	
花子様	57歳	
一郎様	33歳	
次郎様	30歳	

統計情報	
平均額	4,508万円
標準偏差	2,639万円
下側95%バリュアットリスク	1,652万円
上側95%バリュアットリスク	9,329万円

図表7-1-10-28 2034年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-10)



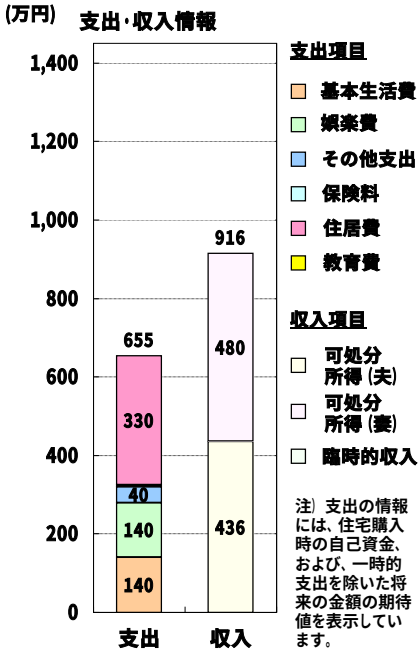
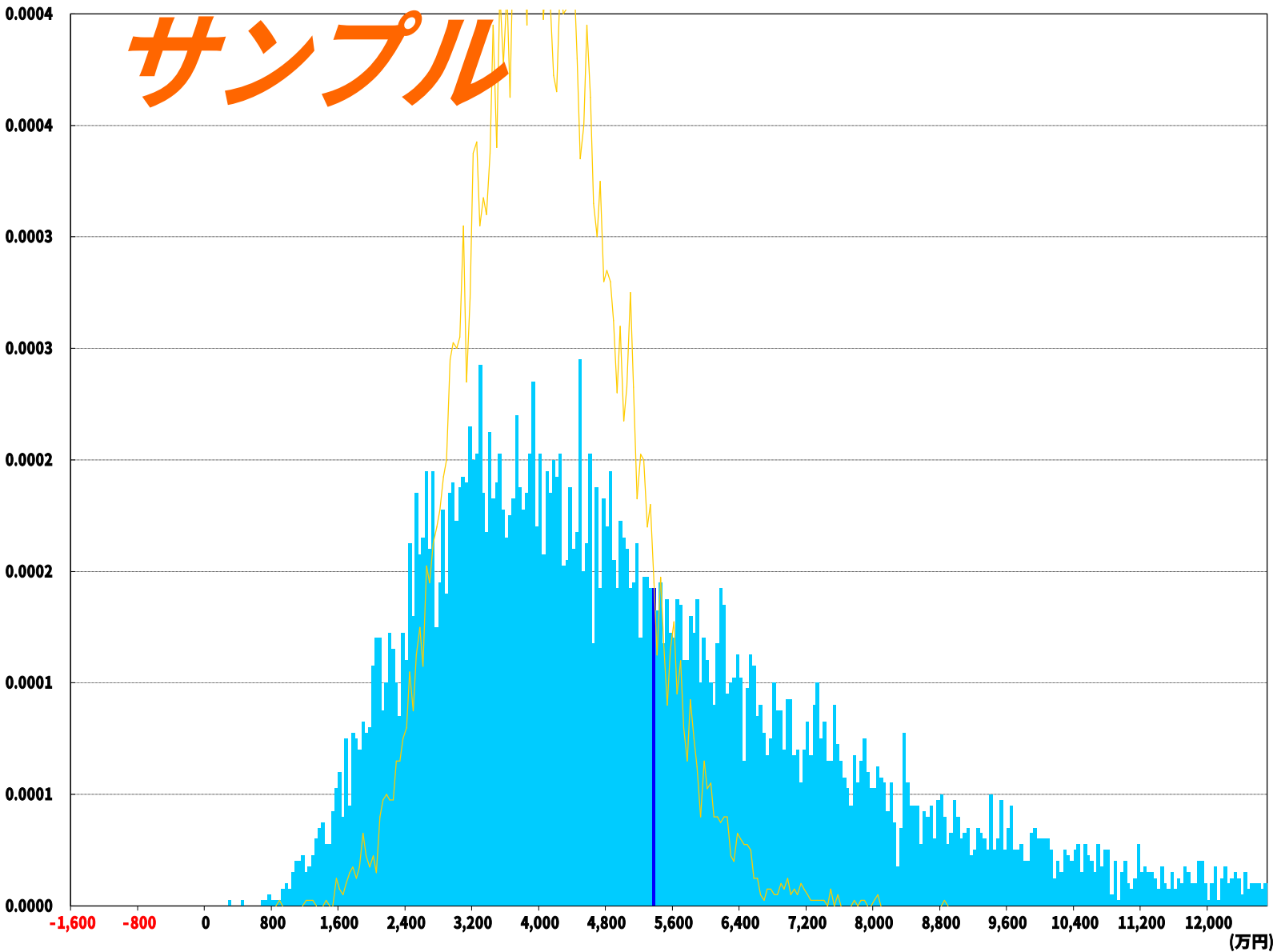
注) 横軸は2034年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報 (年末時点)		
太郎様	60歳	
花子様	58歳	
一郎様	34歳	
次郎様	31歳	

統計情報	
平均額	4,964万円
標準偏差	2,848万円
下側95%バリュアットリスク	1,870万円
上側95%バリュアットリスク	10,126万円

図表7-1-10-29 2035年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-10）

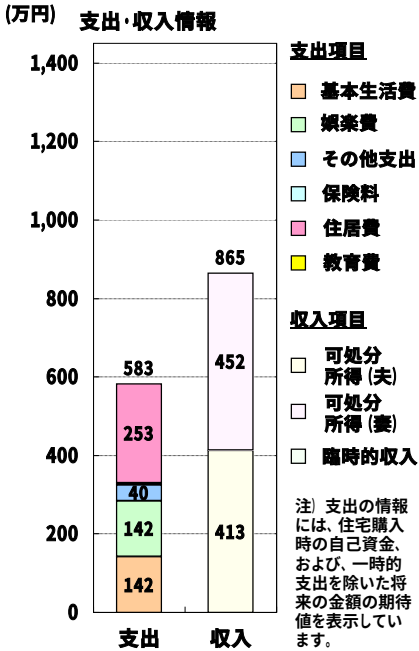
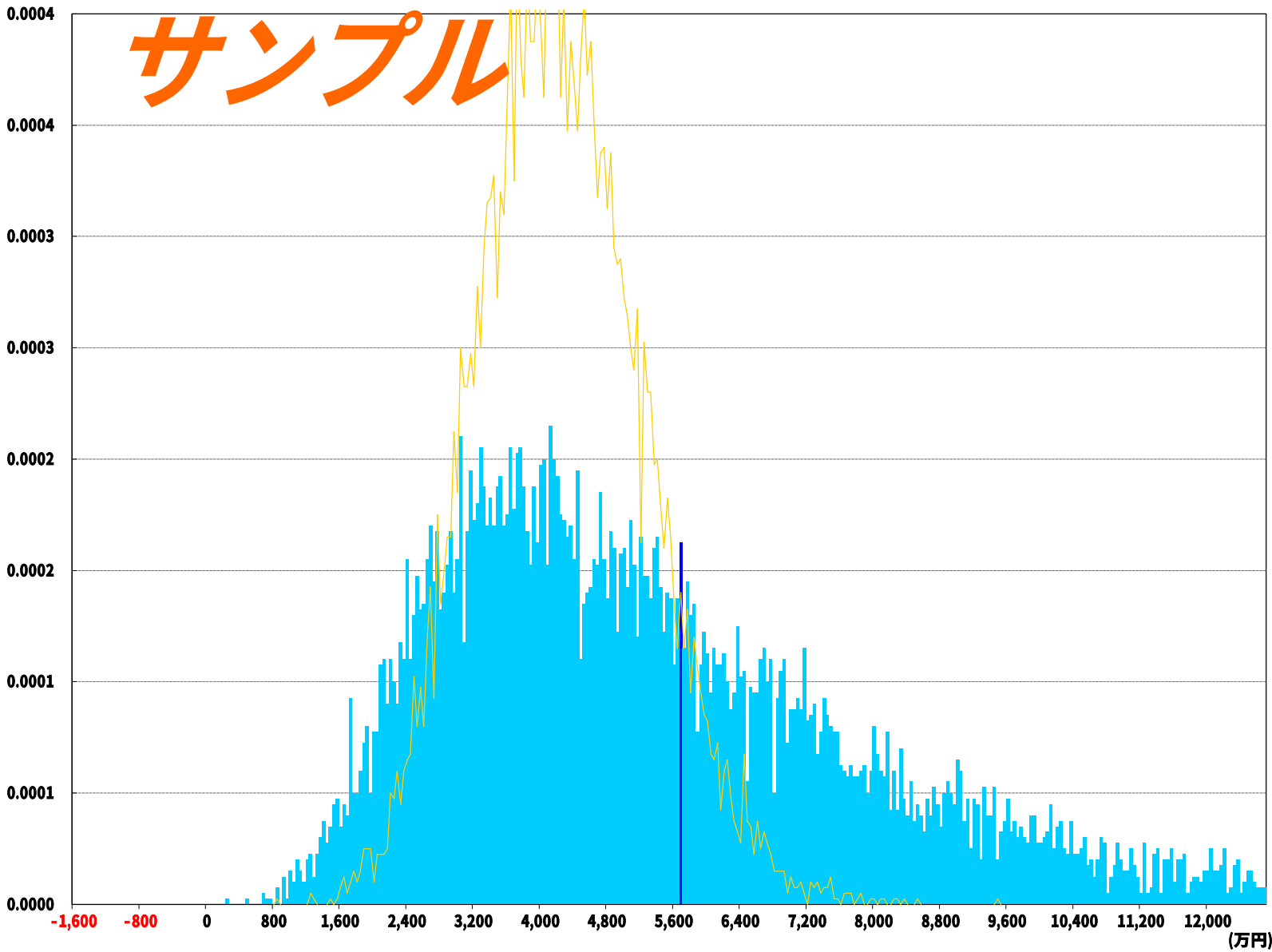


家族情報（年末時点）		
太郎様	61歳	
花子様	59歳	
一郎様	35歳	
次郎様	32歳	

統計情報	
平均額	5,384万円
標準偏差	3,092万円
下側95%バリュアットリスク	2,049万円
上側95%バリュアットリスク	11,005万円

注) 横軸は2035年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-10-30 2036年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-10）



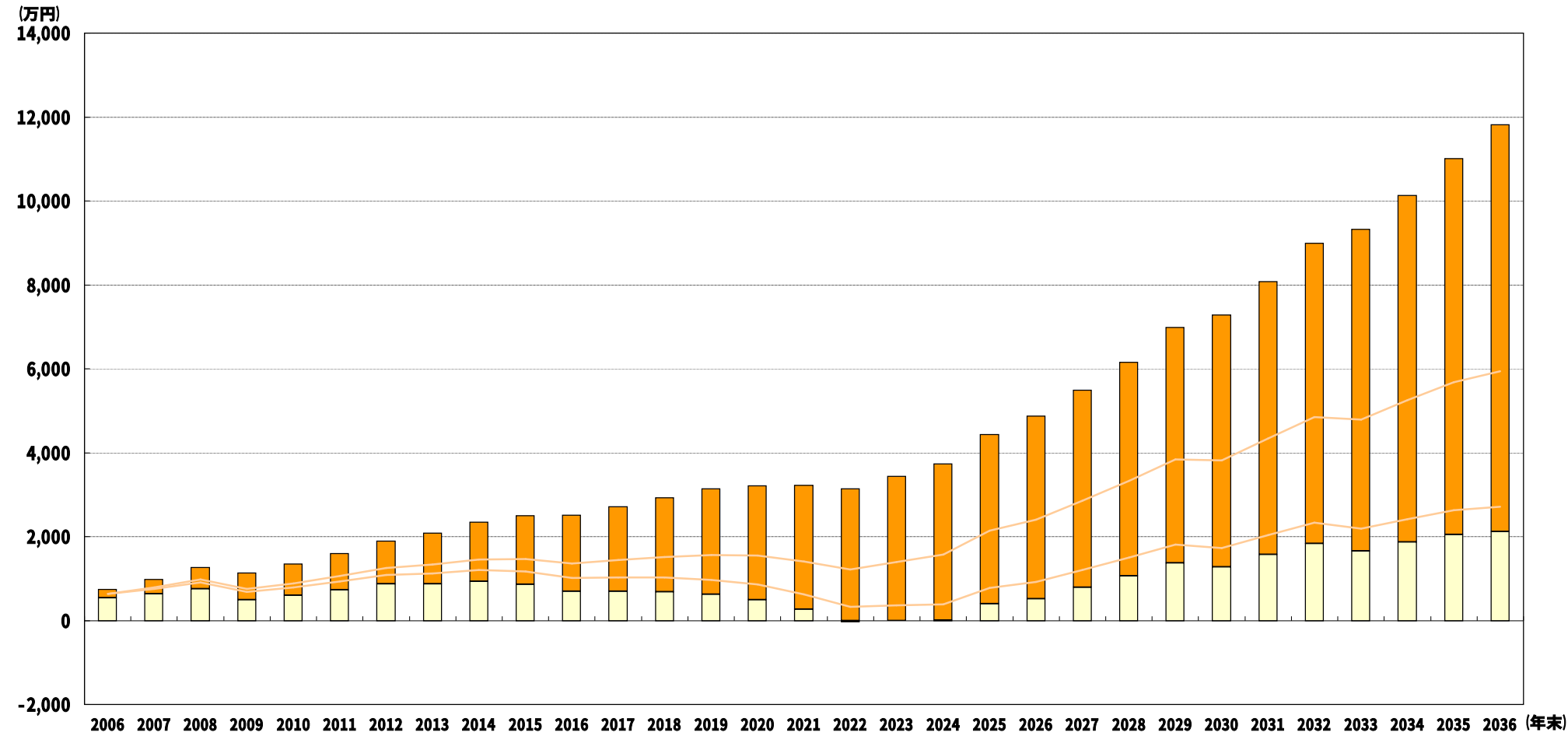
家族情報（年末時点）		
太郎様	62歳	
花子様	60歳	
一郎様	36歳	
次郎様	33歳	

統計情報	
平均額	5,694万円
標準偏差	3,324万円
下側95%バリュアットリスク	2,122万円
上側95%バリュアットリスク	11,820万円

注) 横軸は2036年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表8-1-10 90%確率での資金残高範囲の推移 (シナリオ1-10)

年	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	
経過年数	現在	1年後	2年後	3年後	4年後	5年後	6年後	7年後	8年後	9年後	10年後	11年後	12年後	13年後	14年後	15年後	16年後	17年後	18年後	19年後	20年後	21年後	22年後	23年後	24年後	25年後	26年後	27年後	28年後	29年後	30年後	
下側95%VaR	500	536	634	753	487	604	712	872	929	862	690	691	679	625	498	267	-39	-8	11	395	519	785	1,061	1,365	1,272	1,567	1,834	1,652	1,870	2,049	2,122	
平均値	500	640	792	977	766	912	1,089	1,289	1,371	1,505	1,517	1,421	1,495	1,562	1,591	1,556	1,409	1,188	1,316	1,445	1,952	2,183	2,583	3,012	3,488	3,509	4,008	4,516	4,508	4,964	5,384	5,694
上側95%VaR	500	746	985	1,267	1,138	1,342	1,594	1,899	2,078	2,344	2,497	2,511	2,718	2,922	3,137	3,208	3,218	3,141	3,438	3,738	4,438	4,869	5,495	6,150	6,983	7,276	8,080	8,992	9,329	10,126	11,005	11,820



注) 横軸が年、縦軸が資金残高を表しています。将来の資金残高が90%の確率でオレンジ色の棒グラフの範囲の金額をとると推定されることを表しています。
オレンジ色の2本の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの90%確率での資金残高範囲の推移を比較のために表示したものです。

サンプル

シナリオ1-11 スキャンニングデータ

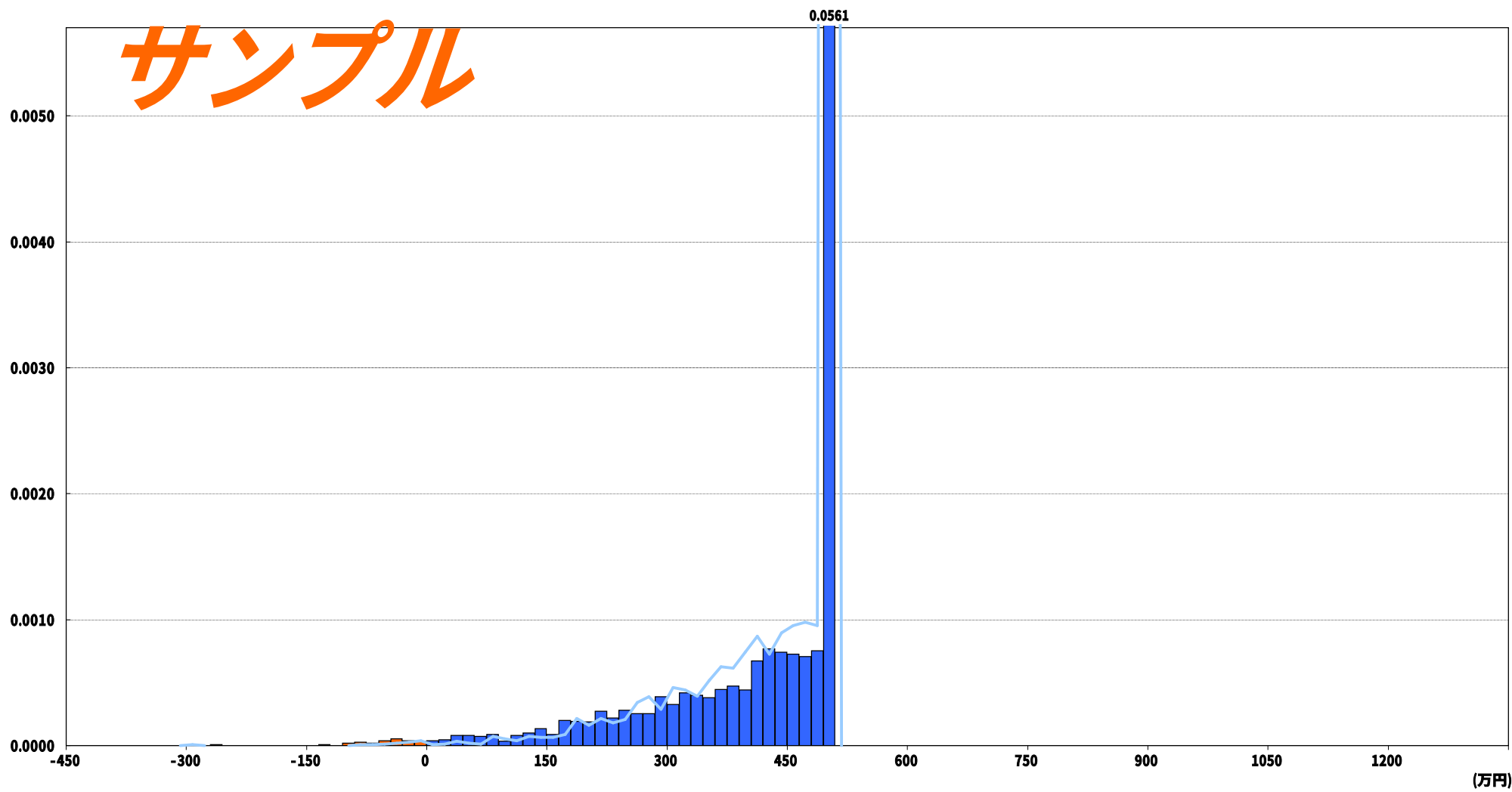
太郎様の給与カーブ	日本型
花子様の給与カーブ	日本型
無担保ローンの条件	使用しない
太郎様の給与収入	景気の影響の受けやすさは平均的
花子様の給与収入	景気の影響の受けやすさは平均的

期待超過リターン	3.5%
リスク資産ボラティリティ	25.0%

投資比率	年初資金残高の10%の金額
追加条件	その年の初めに将来のキャッシュフローを作成し、将来の資金残高の最小値が100万円に満たない場合は投資は行わない。

注1) スキャンニングデータは、グラフ間の比較のしやすさや重要な部分を見やすくする等の目的で、グラフ縦軸の上方の一部を表示していない場合があります。
この場合、縦軸の最大値をグラフの外側に数字で表示しています。

図表5-1-11 資金残高最小額の分布、および、破綻確率 (シナリオ1-11)



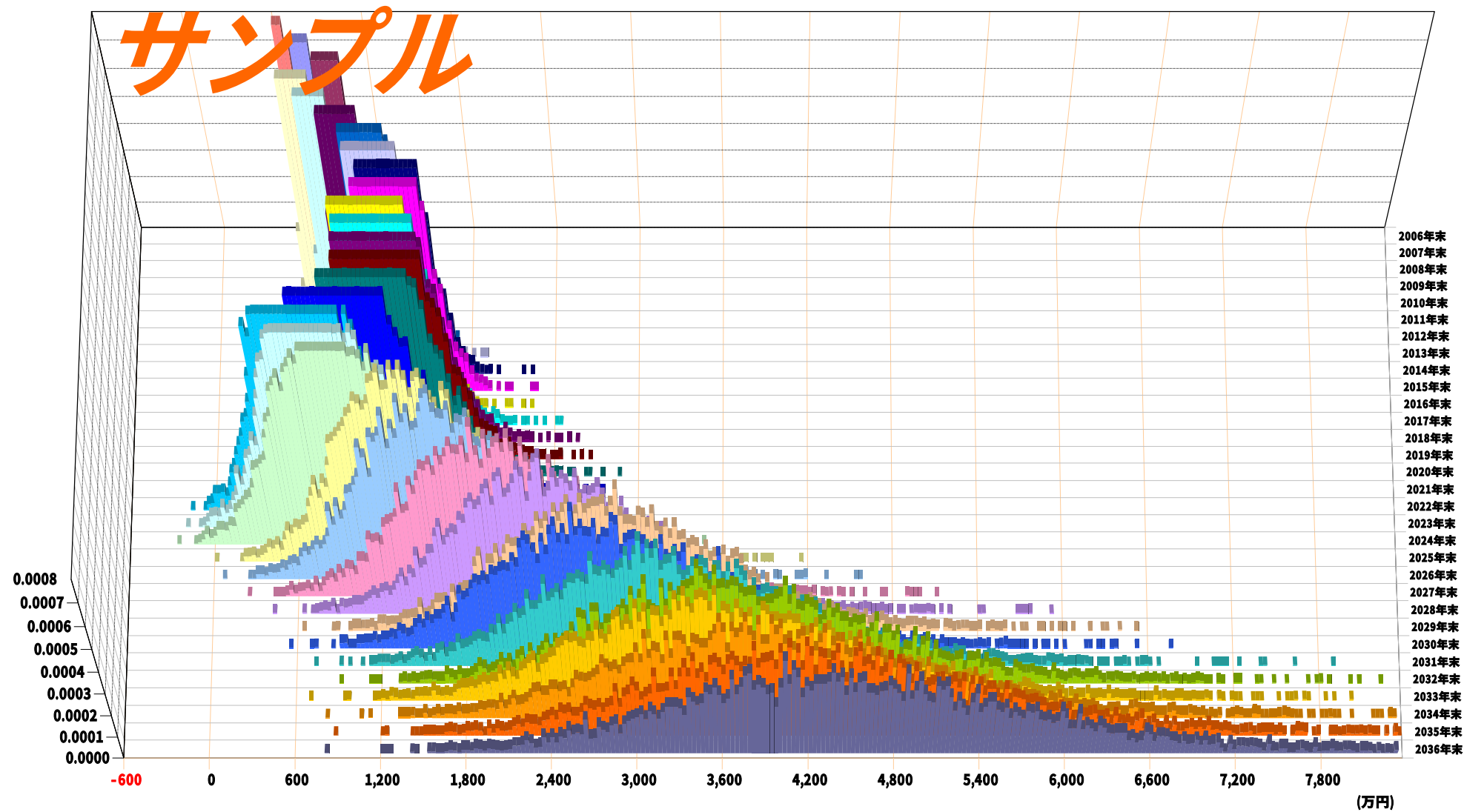
将来の支出を予定通り行えなくなる可能性 (破綻確率) は1.0%未満です。

平均額	475万円
標準偏差	78万円

下側95%バリュアットリスク	300万円
上側95%バリュアットリスク	509万円

注) 横軸は将来に渡っての資金残高の最小額、縦軸はその資金残高の最小額が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、棒グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。
資金残高の最小額がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色で表示しています。この部分の面積が破綻確率となります。
水色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンススキニングでの資金残高最小額の分布を比較のために表示したものです。

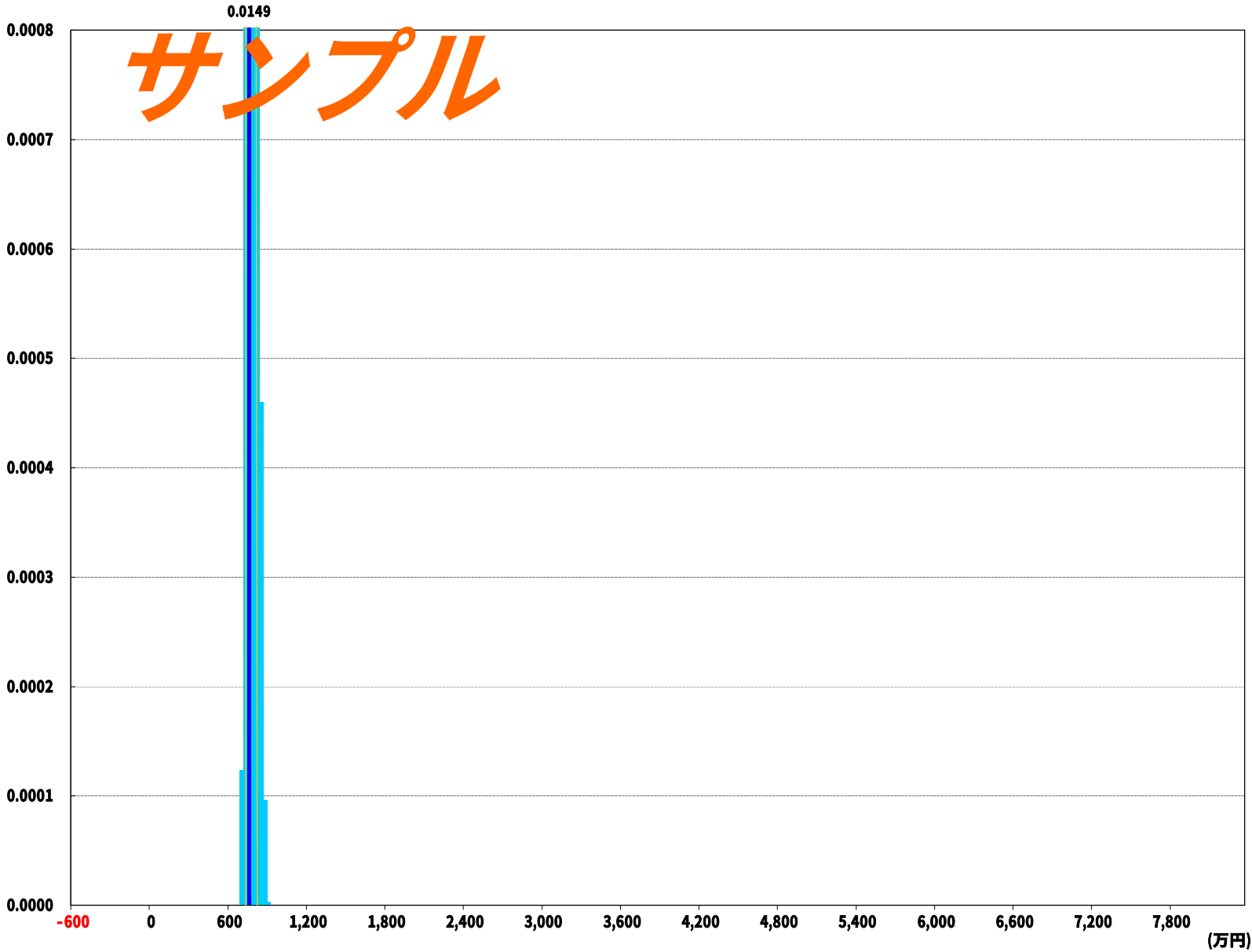
図表6-1-11 資金残高分布の推移 (シナリオ1-11)



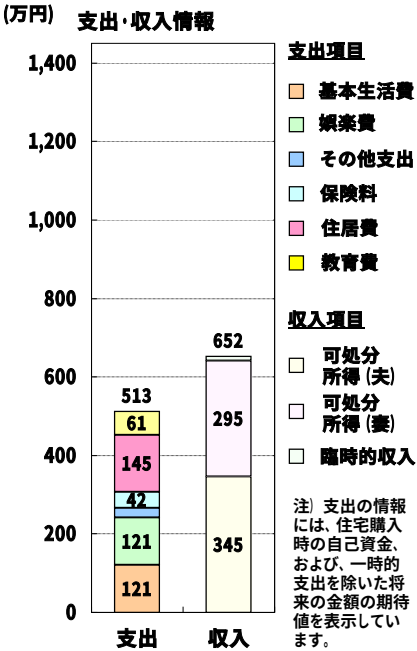
シナリオID	太郎様の給与カーブ	花子様の給与カーブ	無担保ローンの条件	資金残高最小額95%ハ'リュ-アットリスク	破綻確率
1-11	日本型	日本型	使用しない	300万円	1.0%未満

注) 横軸が資金残高、縦軸がその資金残高が発生する確率、奥行軸が年を表しています。将来の資金残高分布の変化をダイナミックに表示することを目的としたグラフであるため、数字や形状が分かりにくい部分があります。
詳細については次ページ以降の各年ごとの資金残高の分布をご参照下さい。

図表7-1-11-1 2007年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-11)



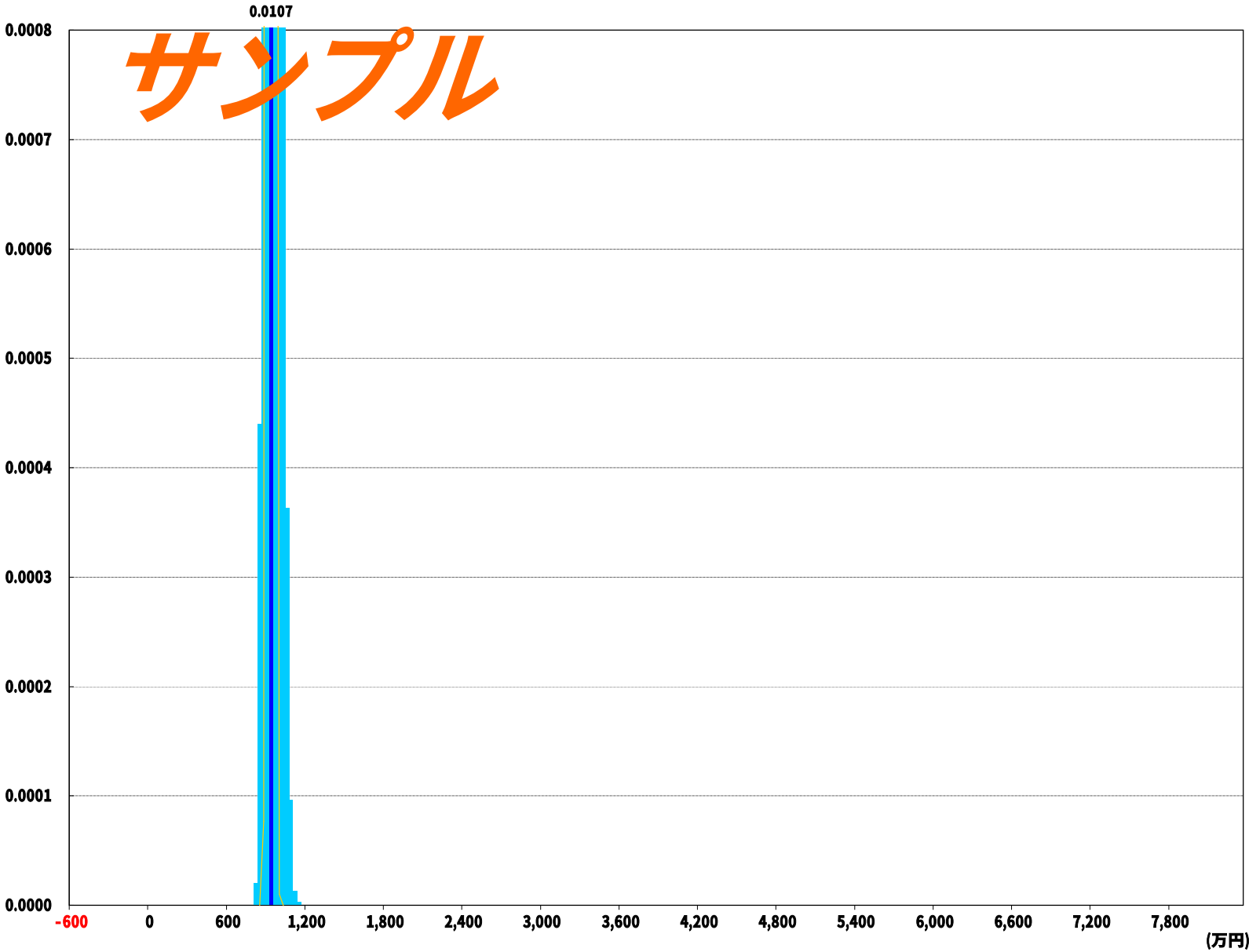
注) 横軸は2007年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



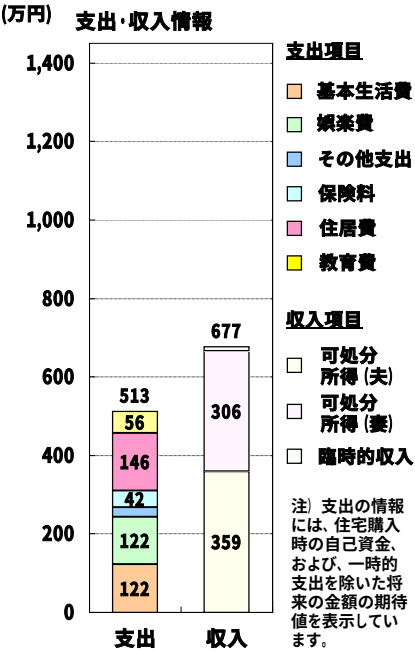
家族情報 (年末時点)		
太郎様	33歳	
花子様	31歳	
一郎様	7歳	小学生
次郎様	4歳	幼稚園生

統計情報	
平均額	776万円
標準偏差	25万円
下側95%バリュアットリスク	730万円
上側95%バリュアットリスク	825万円

図表7-1-11-2 2008年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-11）



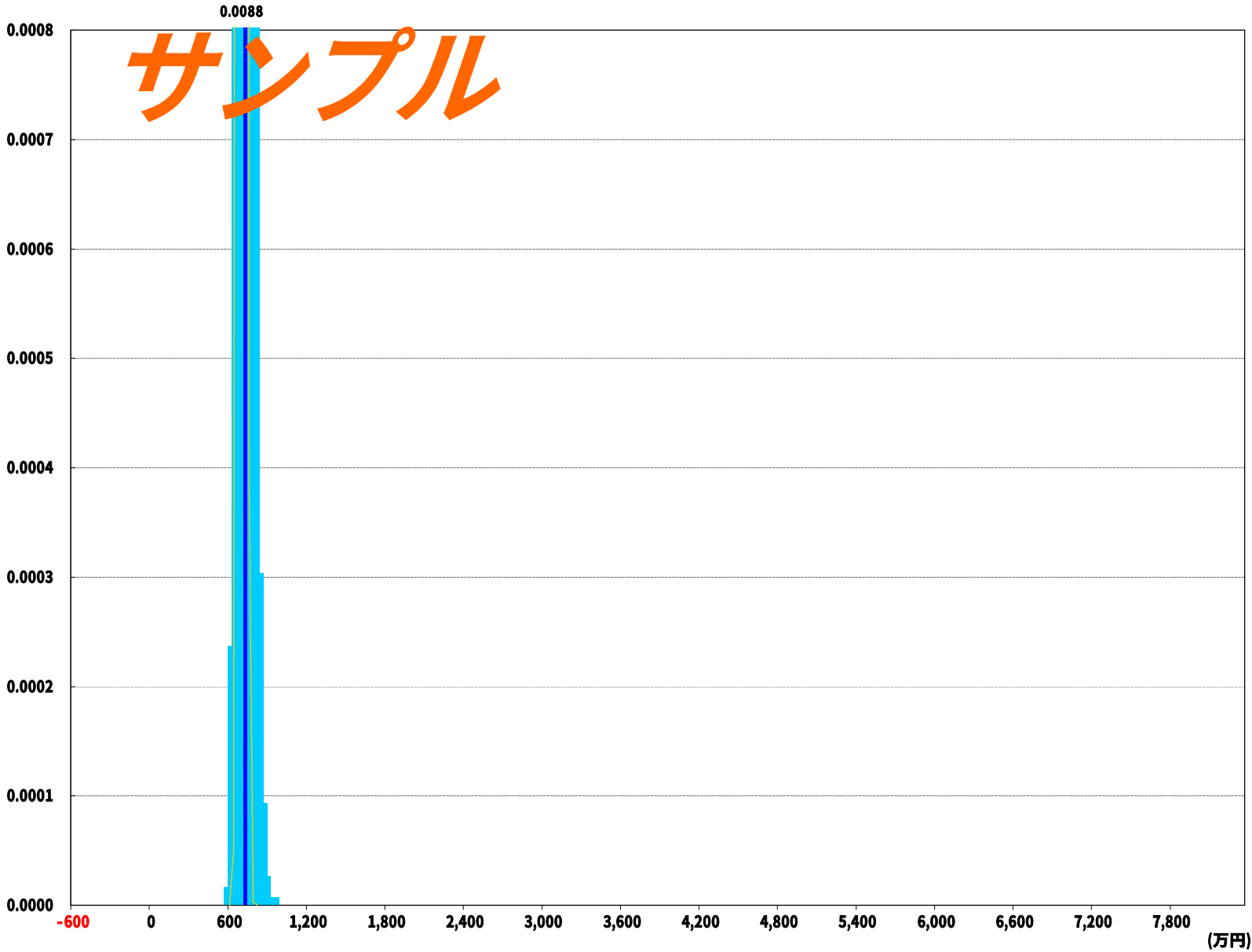
注) 横軸は2008年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



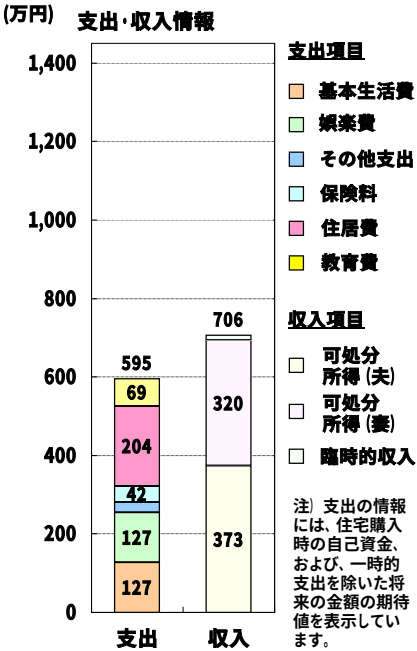
家族情報（年末時点）		
太郎様	34歳	
花子様	32歳	
一郎様	8歳	小学生
次郎様	5歳	幼稚園生

統計情報	
平均額	950万円
標準偏差	39万円
下側95%バリュアットリスク	884万円
上側95%バリュアットリスク	1,019万円

図表7-1-11-3 2009年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-11）



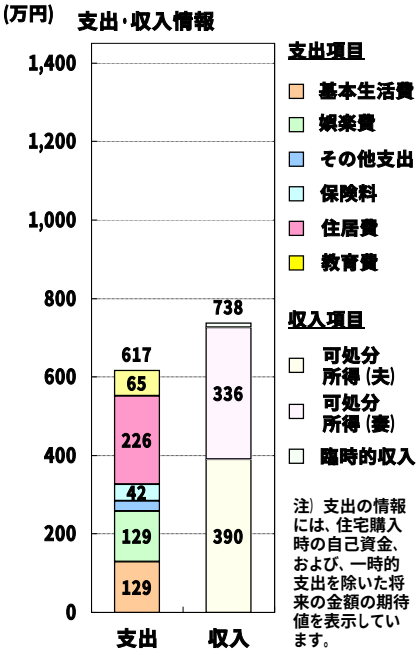
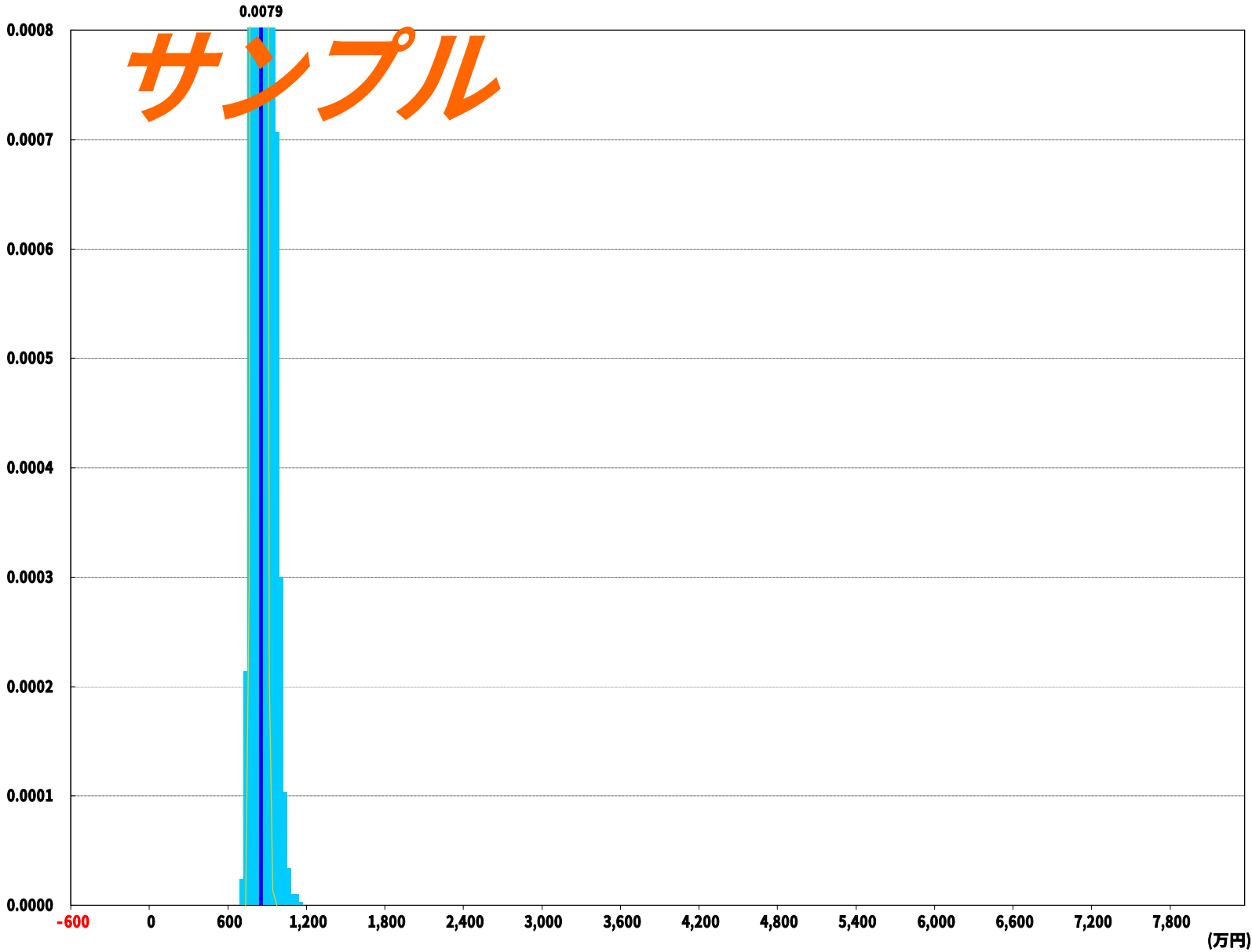
注) 横軸は2009年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	35歳	
花子様	33歳	
一郎様	9歳	小学生
次郎様	6歳	小学生

統計情報	
平均額	726万円
標準偏差	45万円
下側95%バリュアットリスク	657万円
上側95%バリュアットリスク	806万円

図表7-1-11-4 2010年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-11)



家族情報 (年末時点)

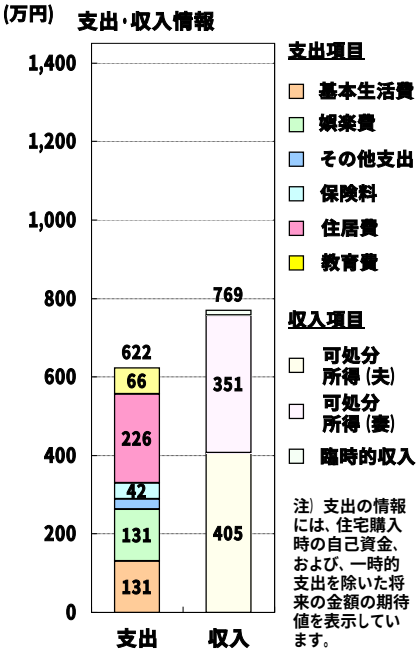
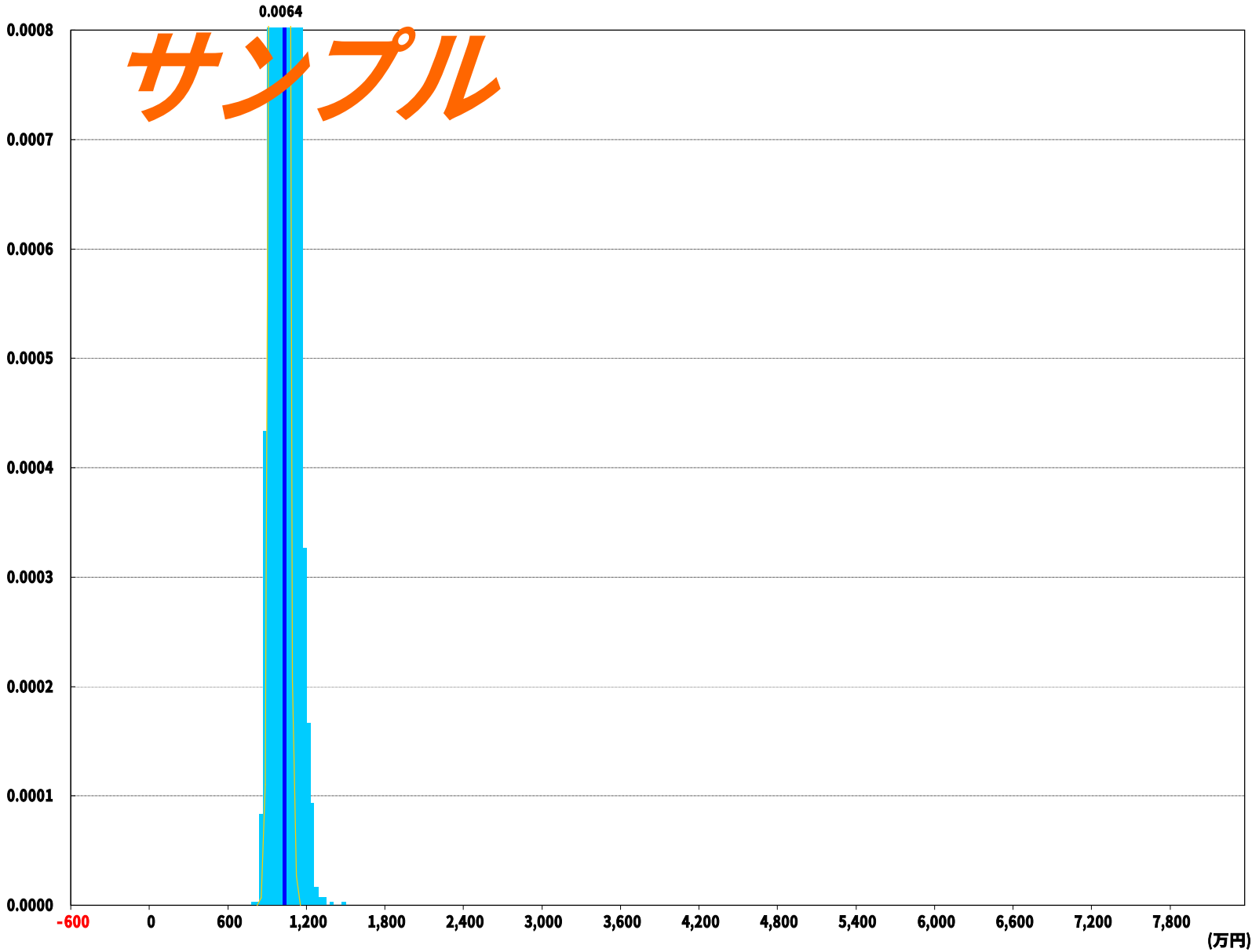
太郎様	36歳	
花子様	34歳	
一郎様	10歳	小学生
次郎様	7歳	小学生

統計情報

平均額	860万円
標準偏差	51万円
下側95%バリュアットリスク	782万円
上側95%バリュアットリスク	952万円

注) 横軸は2010年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-11-5 2011年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-11）

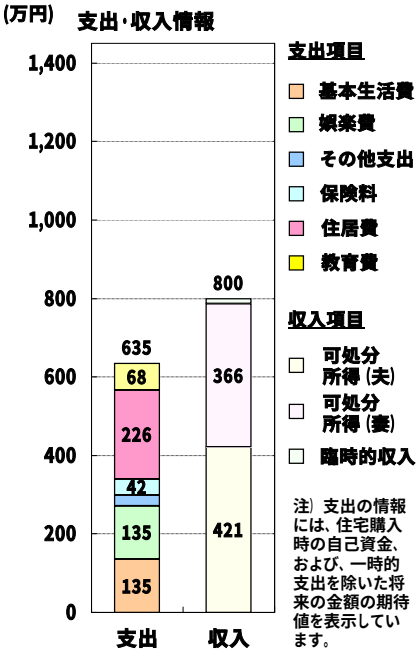
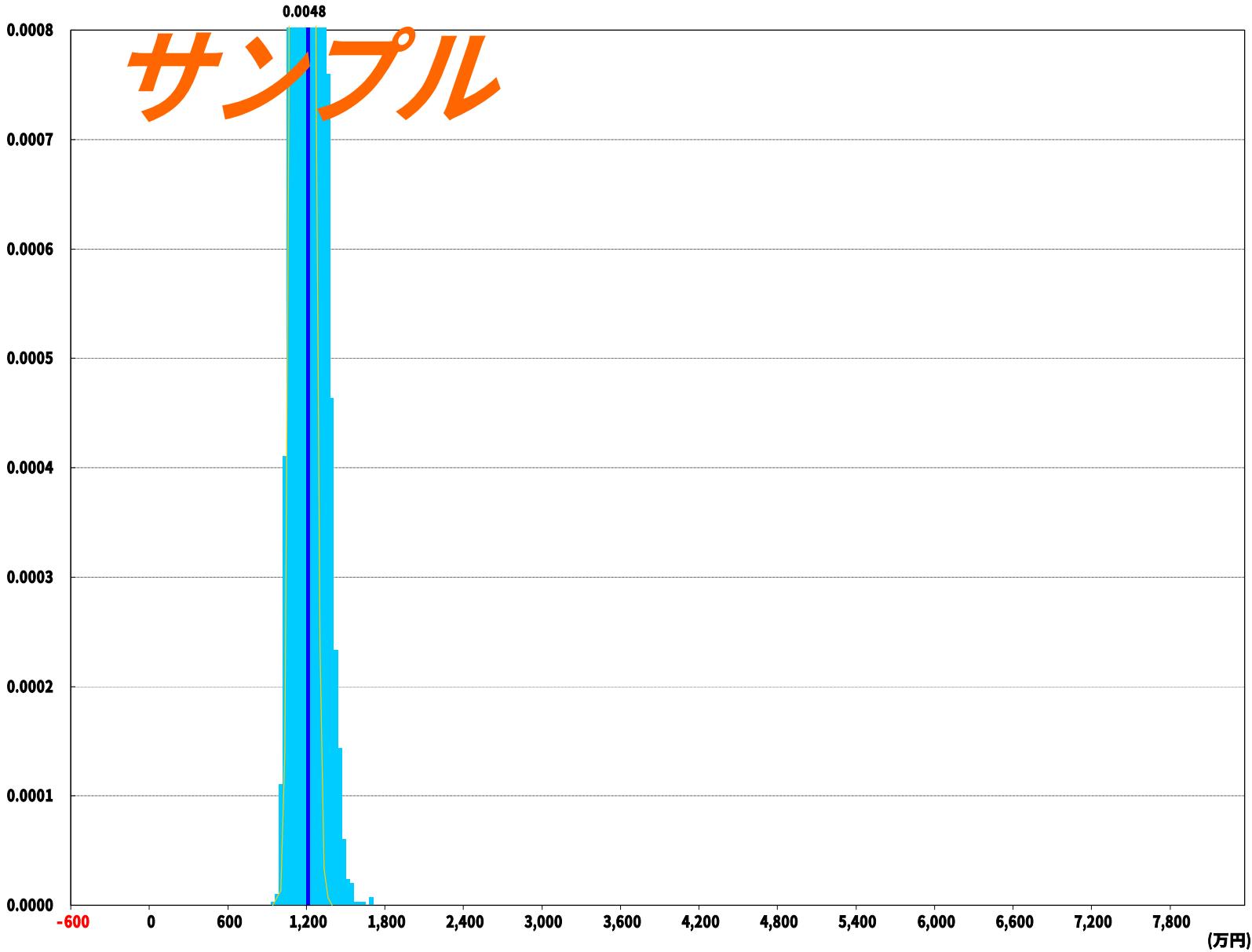


家族情報（年末時点）		
太郎様	37歳	
花子様	35歳	
一郎様	11歳	小学生
次郎様	8歳	小学生

統計情報	
平均額	1,023万円
標準偏差	64万円
下側95%バリュアットリスク	923万円
上側95%バリュアットリスク	1,137万円

注) 横軸は2011年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-11-6 2012年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-11)



家族情報 (年末時点)

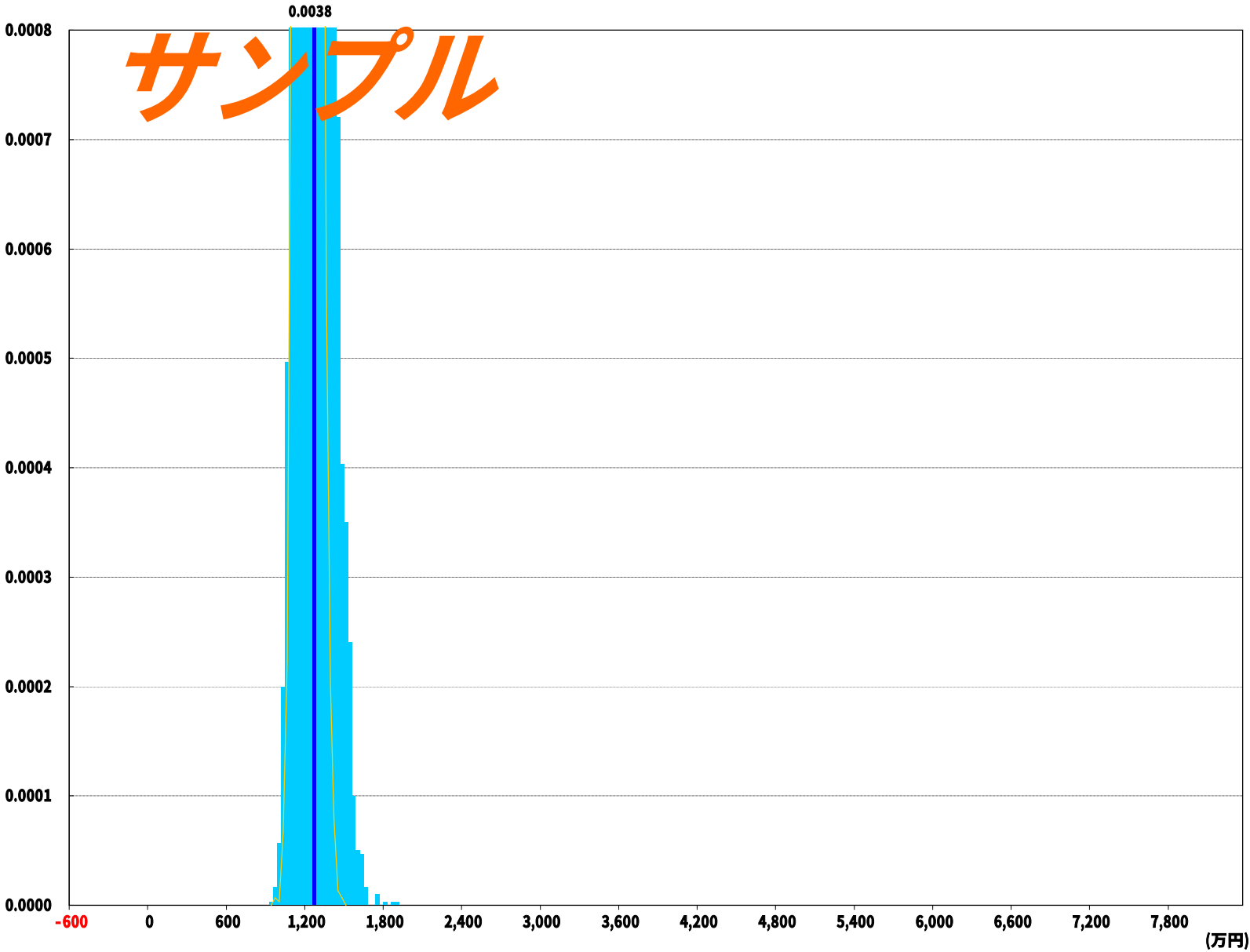
太郎様	38歳	
花子様	36歳	
一郎様	12歳	小学生
次郎様	9歳	小学生

統計情報

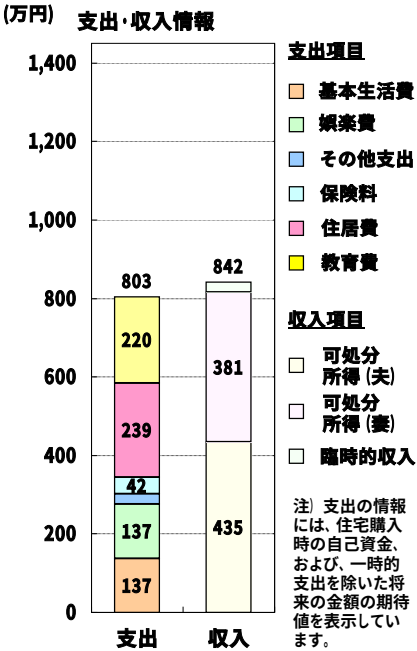
平均額	1,207万円
標準偏差	83万円
下側95%バリュアットリスク	1,081万円
上側95%バリュアットリスク	1,352万円

注) 横軸は2012年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-11-7 2013年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-11）



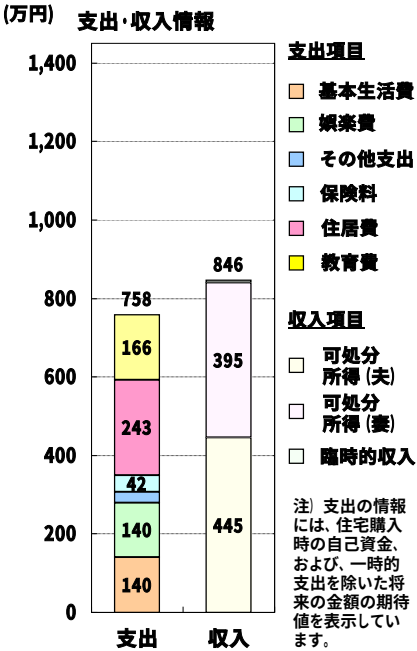
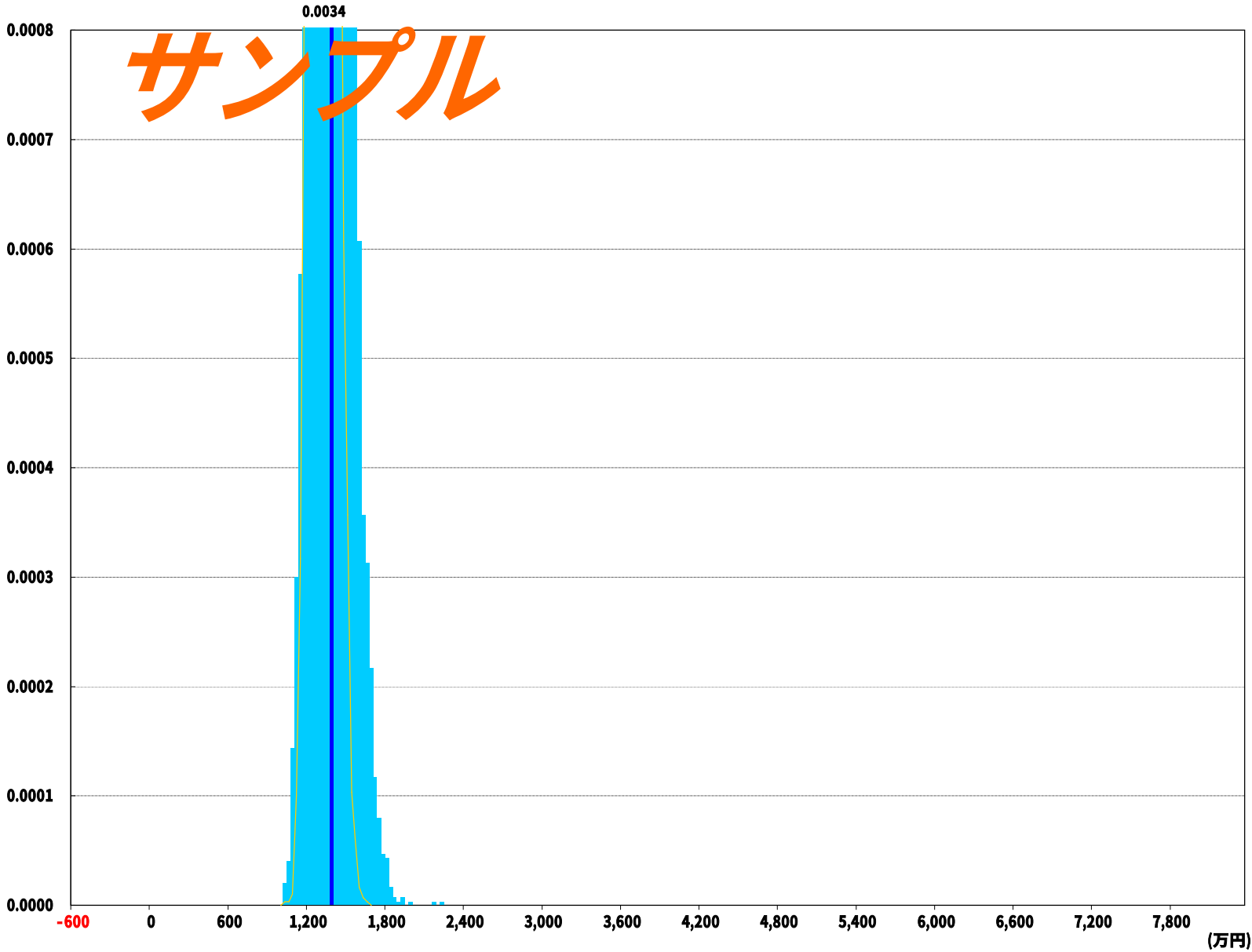
注) 横軸は2013年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	39歳	
花子様	37歳	
一郎様	13歳	中学生
次郎様	10歳	小学生

統計情報	
平均額	1,269万円
標準偏差	105万円
下側95%バリュアットリスク	1,109万円
上側95%バリュアットリスク	1,452万円

図表7-1-11-8 2014年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-11）



家族情報 (年末時点)

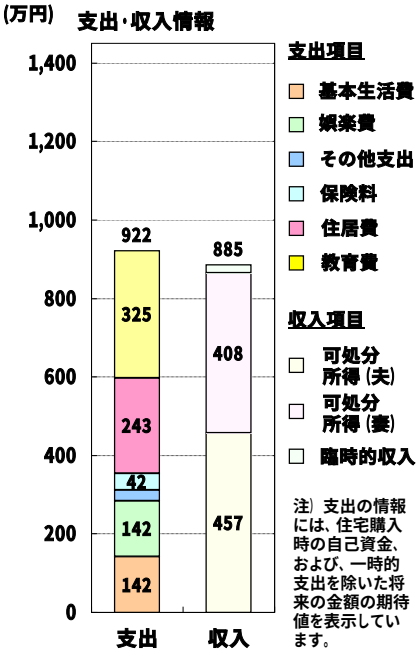
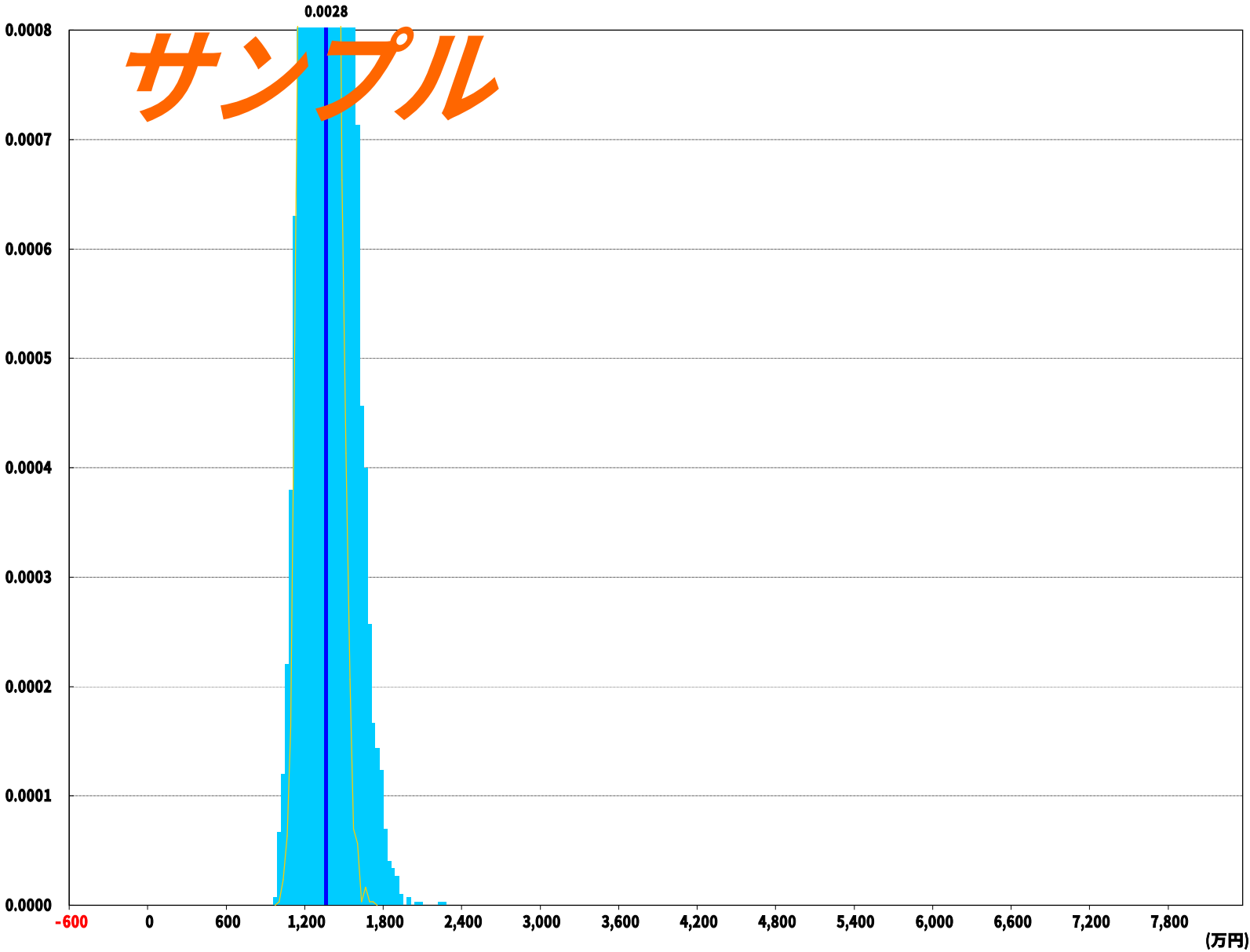
太郎様	40歳	
花子様	38歳	
一郎様	14歳	中学生
次郎様	11歳	小学生

統計情報

平均額	1,381万円
標準偏差	124万円
下側95%バリュアットリスク	1,190万円
上側95%バリュアットリスク	1,598万円

注) 横軸は2014年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-11-9 2015年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-11)



家族情報 (年末時点)

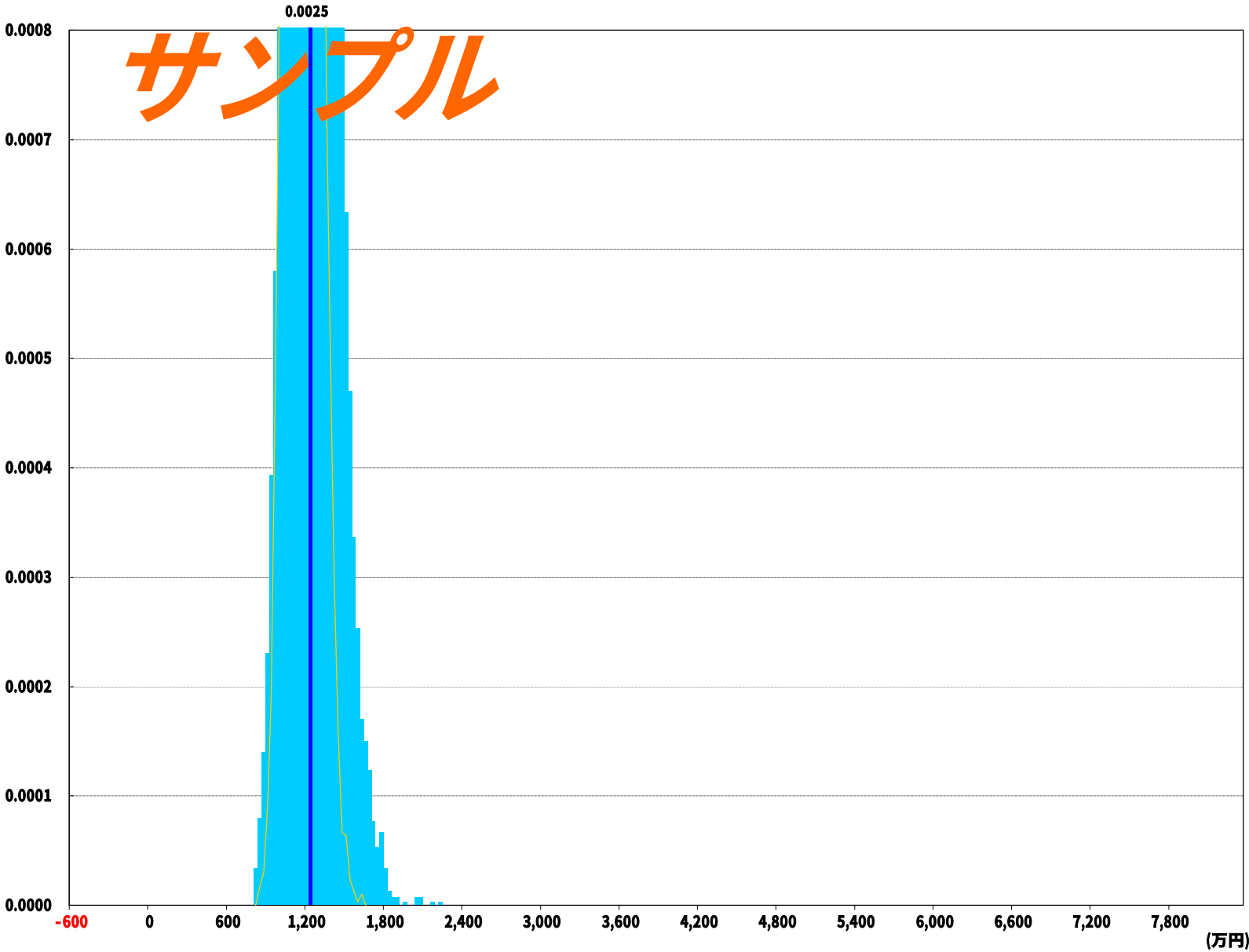
太郎様	41歳	
花子様	39歳	
一郎様	15歳	中学生
次郎様	12歳	中学生

統計情報

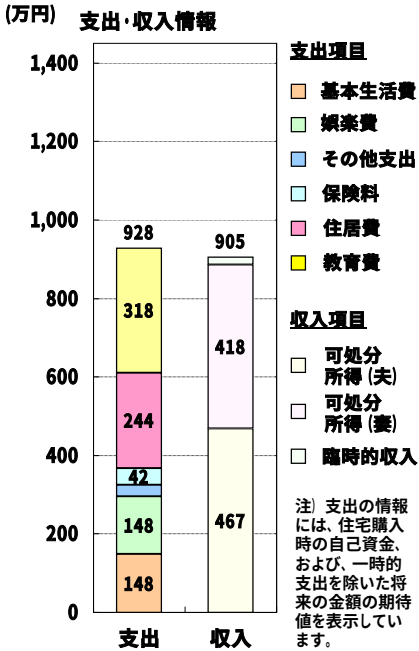
平均額	1,369万円
標準偏差	147万円
下側95%バリュアットリスク	1,147万円
上側95%バリュアットリスク	1,625万円

注) 横軸は2015年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-11-10 2016年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-11)



注) 横軸は2016年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



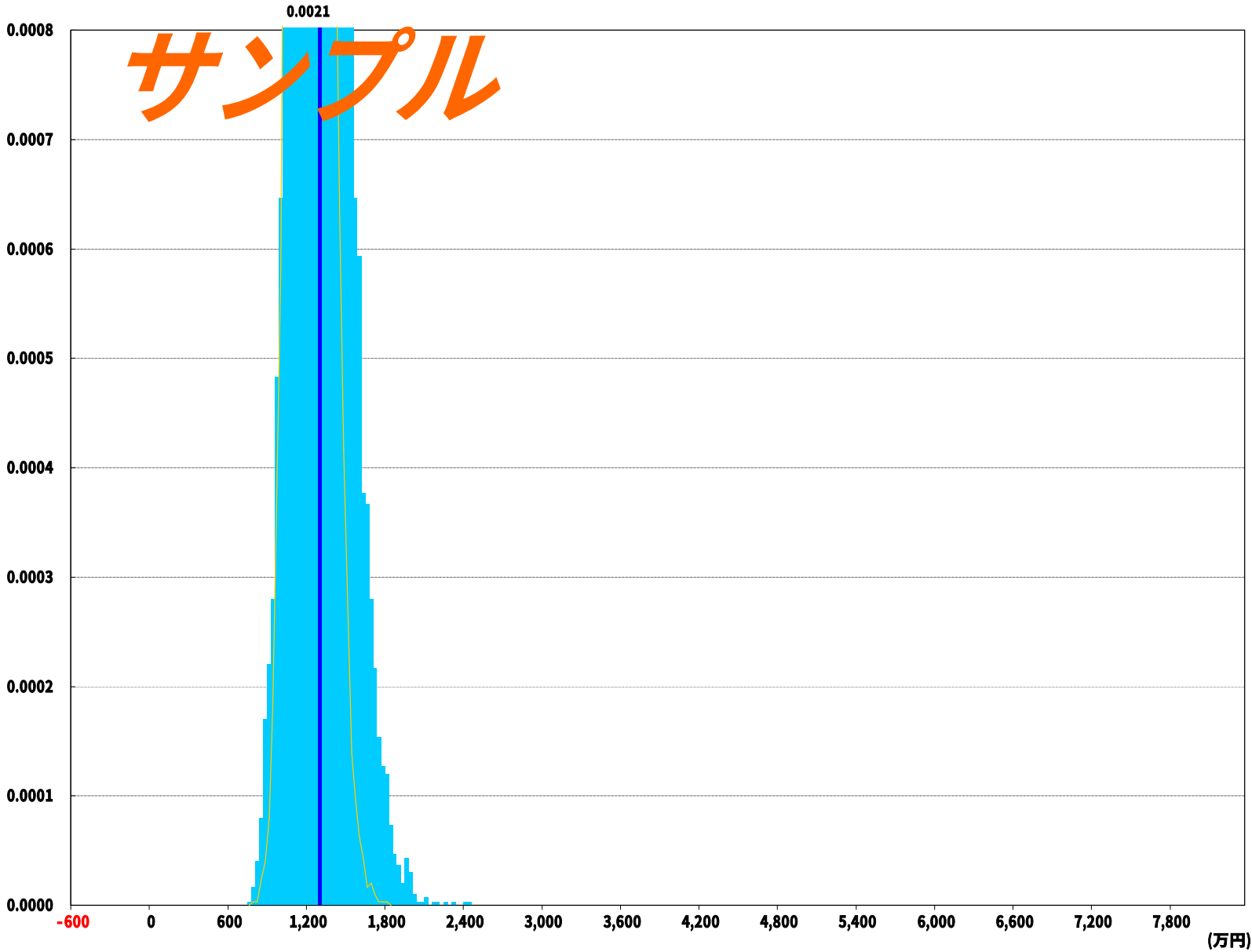
家族情報 (年末時点)

太郎様	42歳	
花子様	40歳	
一郎様	16歳	高校生
次郎様	13歳	中学生

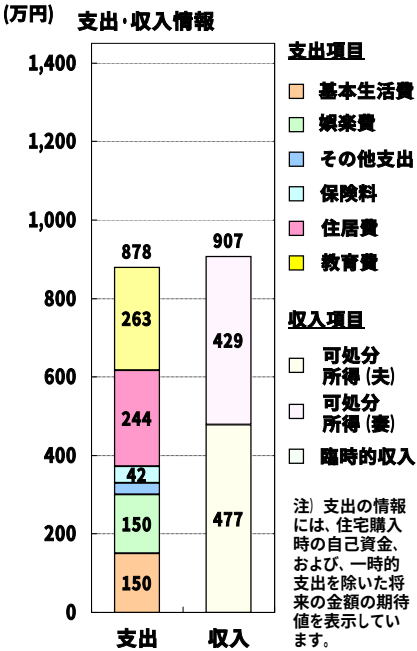
統計情報

平均額	1,249万円
標準偏差	166万円
下側95%バリュアットリスク	997万円
上側95%バリュアットリスク	1,537万円

図表7-1-11-11 2017年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-11)



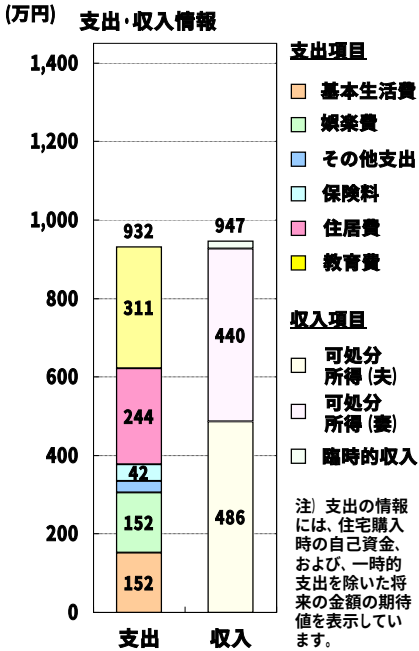
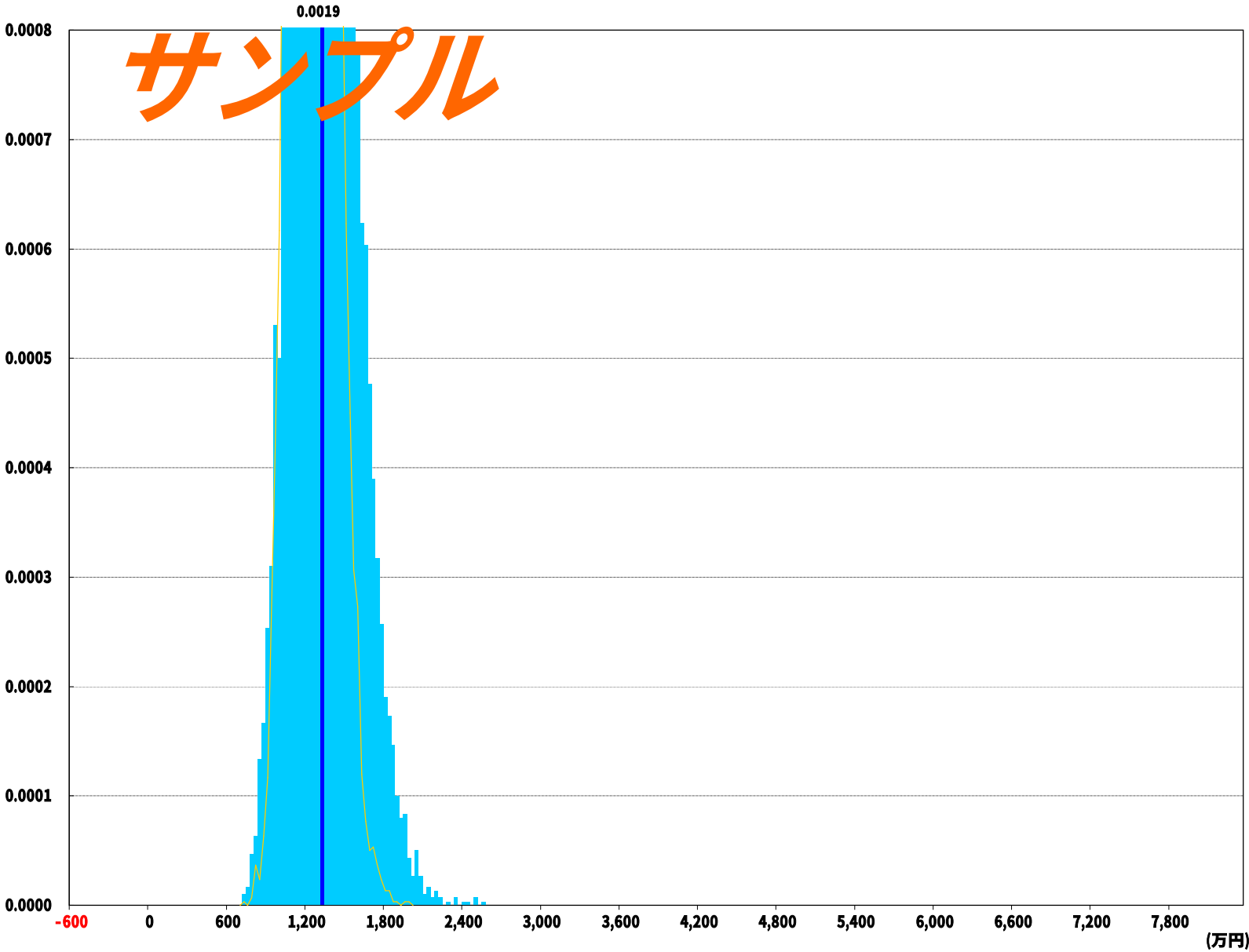
注) 横軸は2017年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報 (年末時点)		
太郎様	43歳	
花子様	41歳	
一郎様	17歳	高校生
次郎様	14歳	中学生

統計情報	
平均額	1,300万円
標準偏差	195万円
下側95%バリュアットリスク	1,007万円
上側95%バリュアットリスク	1,641万円

図表7-1-11-12 2018年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-11)

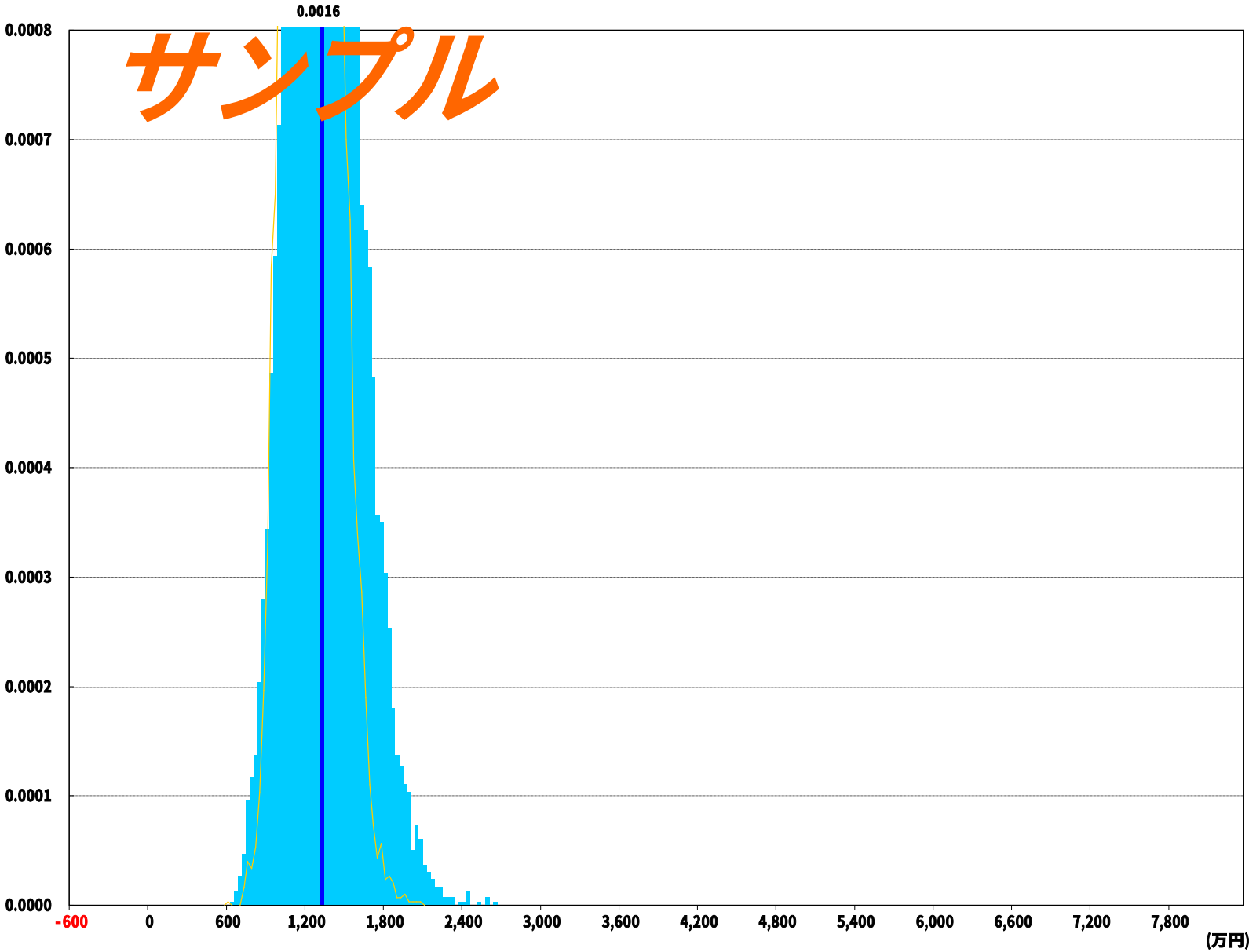


家族情報 (年末時点)		
太郎様	44歳	
花子様	42歳	
一郎様	18歳	高校生
次郎様	15歳	高校生

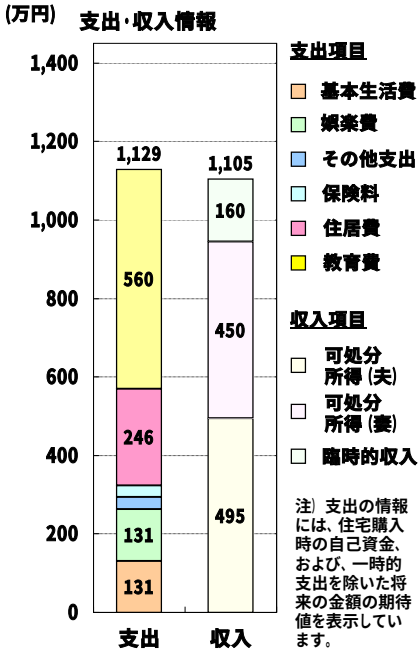
統計情報	
平均額	1,340万円
標準偏差	226万円
下側95%バリュアットリスク	998万円
上側95%バリュアットリスク	1,733万円

注) 横軸は2018年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-11-13 2019年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-11）



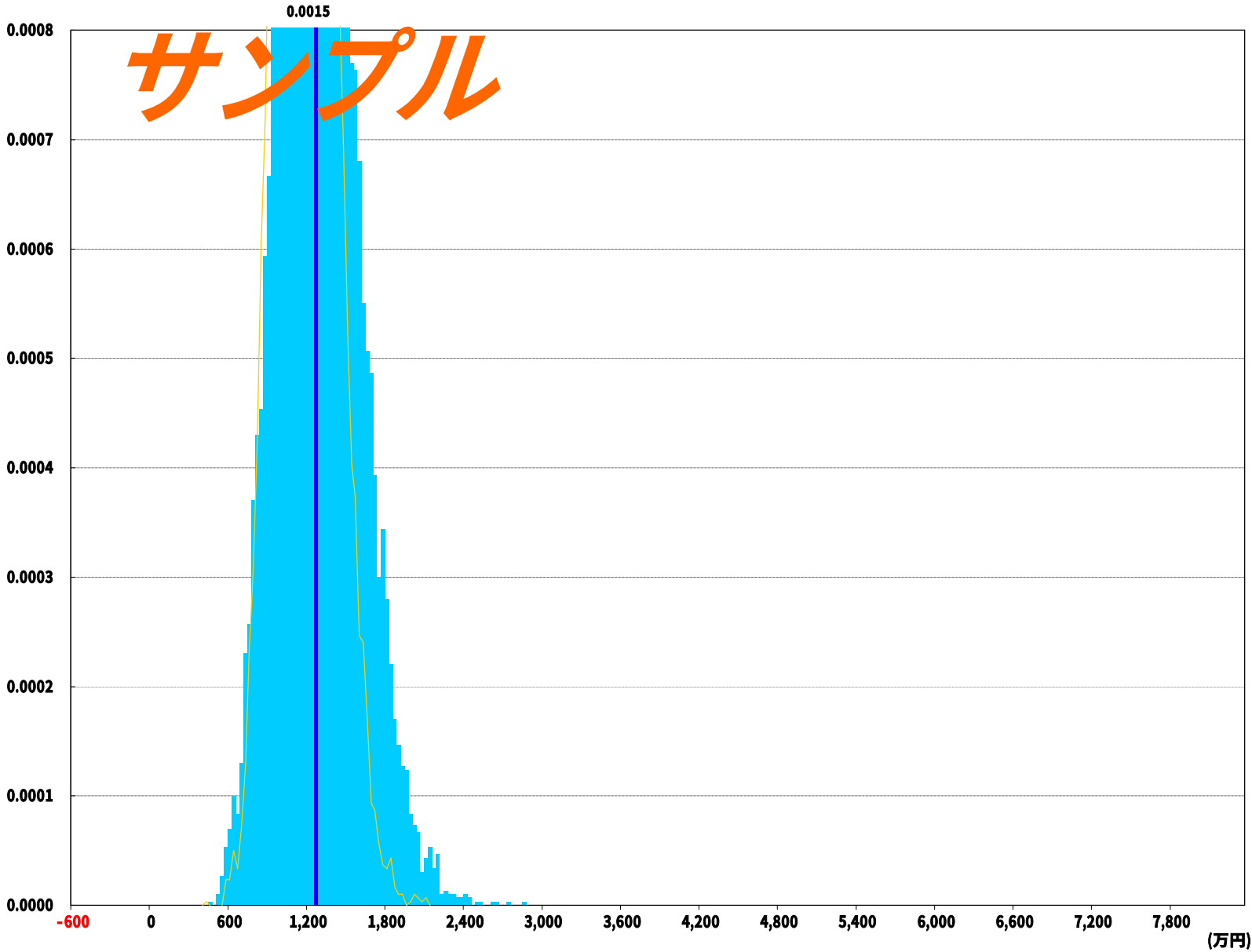
注) 横軸は2019年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



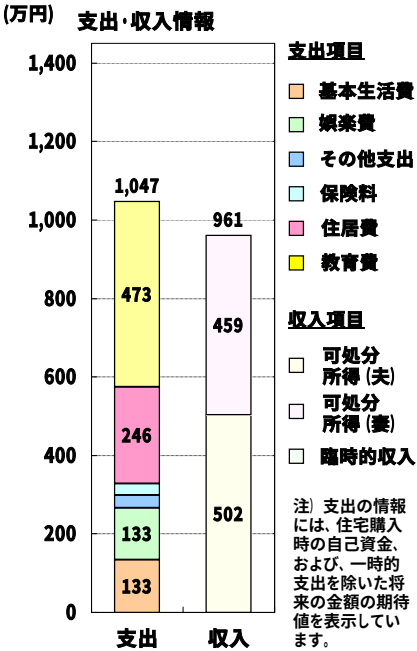
家族情報（年末時点）		
太郎様	45歳	
花子様	43歳	
一郎様	19歳	大学生
次郎様	16歳	高校生

統計情報	
平均額	1,342万円
標準偏差	257万円
下側95%バリュアットリスク	955万円
上側95%バリュアットリスク	1,792万円

図表7-1-11-14 2020年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-11)



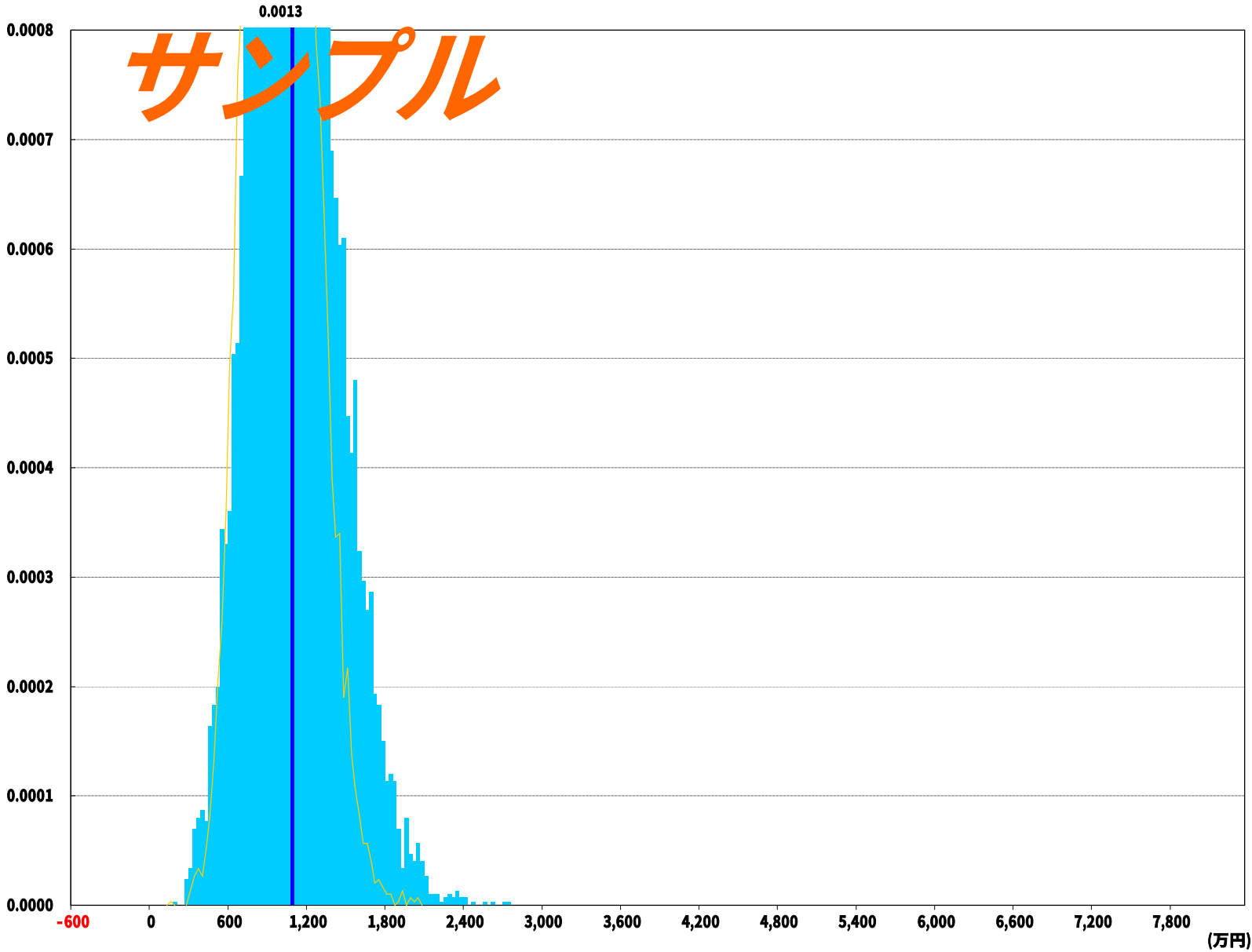
注) 横軸は2020年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



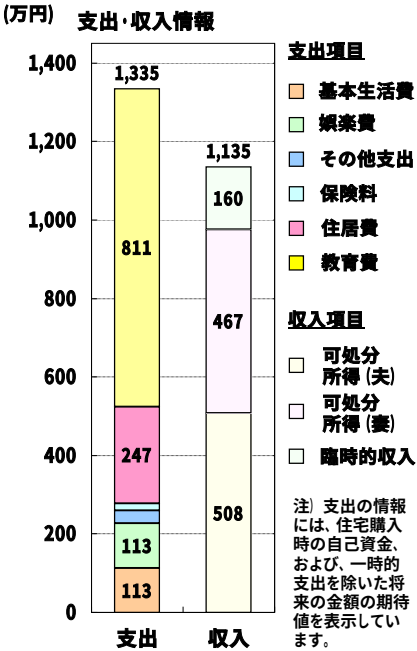
家族情報 (年末時点)		
太郎様	46歳	
花子様	44歳	
一郎様	20歳	大学生
次郎様	17歳	高校生

統計情報	
平均額	1,280万円
標準偏差	293万円
下側95%バリュアットリスク	833万円
上側95%バリュアットリスク	1,793万円

図表7-1-11-15 2021年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-11)



注) 横軸は2021年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



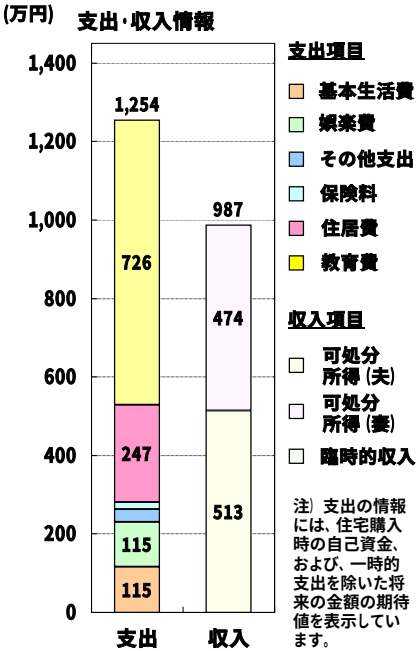
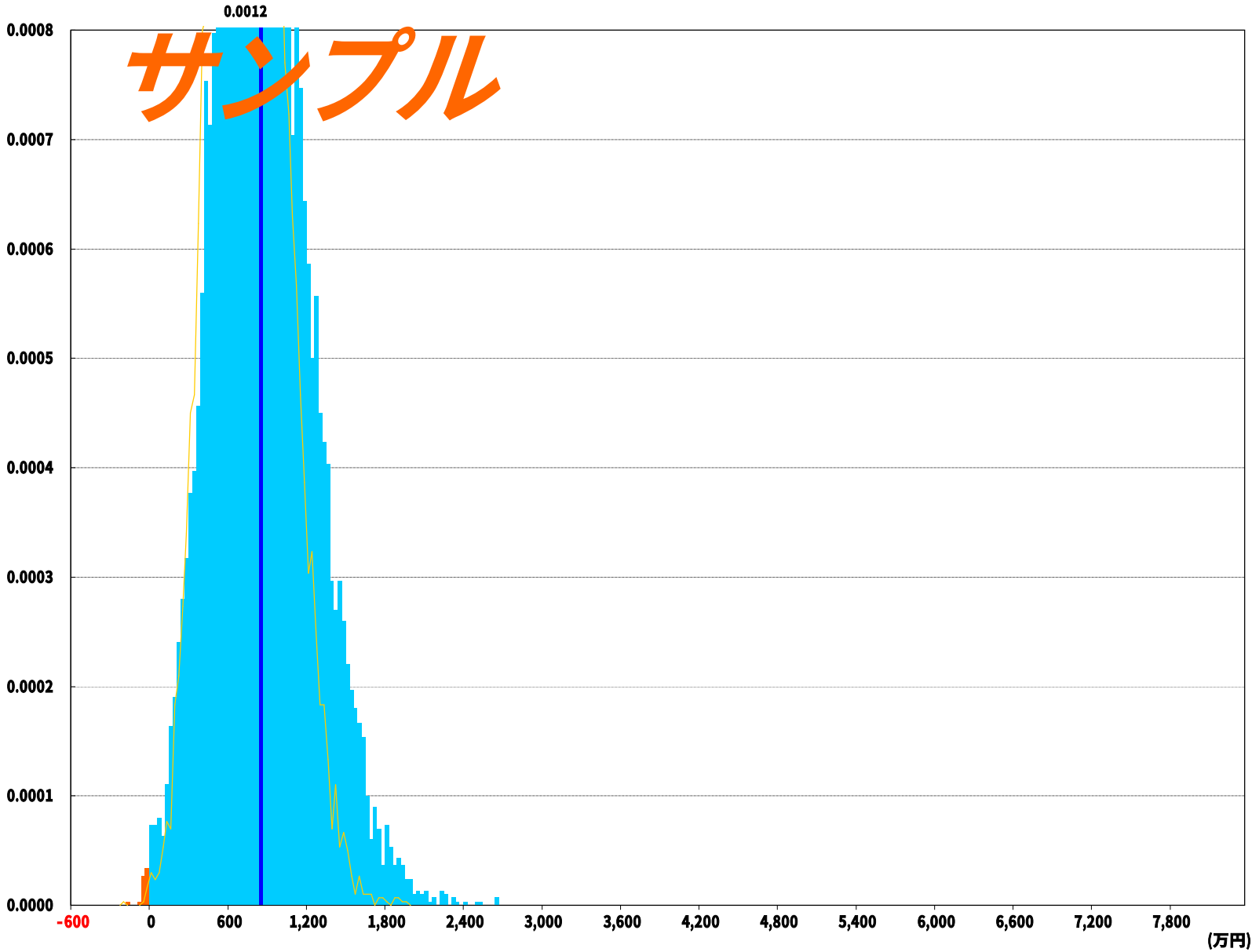
家族情報 (年末時点)

太郎様	47歳	
花子様	45歳	
一郎様	21歳	大学生
次郎様	18歳	大学生

統計情報

平均額	1,105万円
標準偏差	328万円
下側95%バリュアットリスク	606万円
上側95%バリュアットリスク	1,679万円

図表7-1-11-16 2022年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-11)



家族情報 (年末時点)

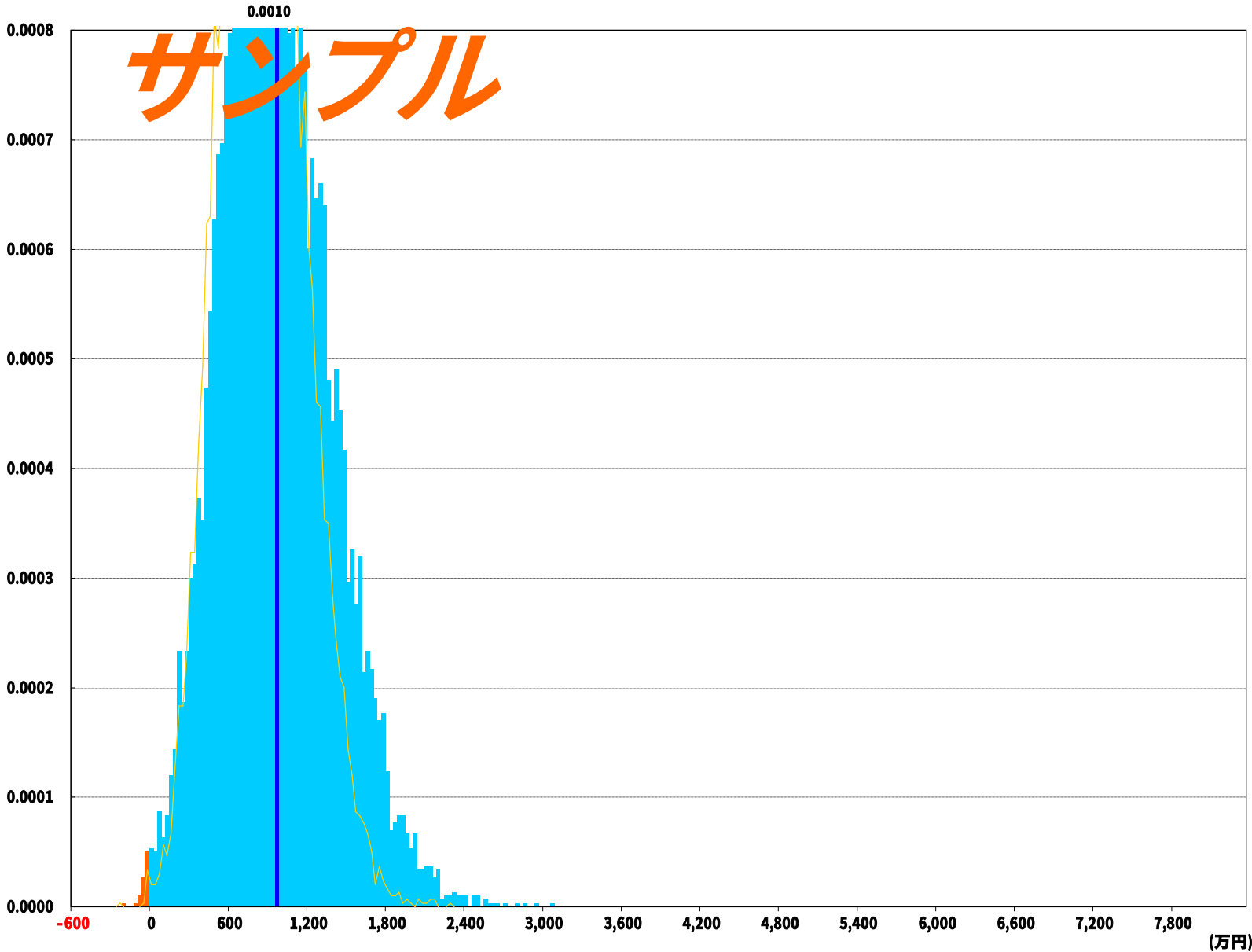
太郎様	48歳	
花子様	46歳	
一郎様	22歳	大学生
次郎様	19歳	大学生

統計情報

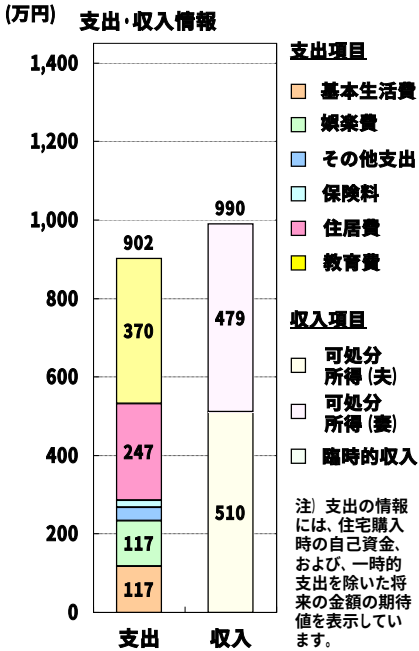
平均額	859万円
標準偏差	367万円
下側95%バリュアットリスク	301万円
上側95%バリュアットリスク	1,500万円

注) 横軸は2022年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-11-17 2023年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-11）



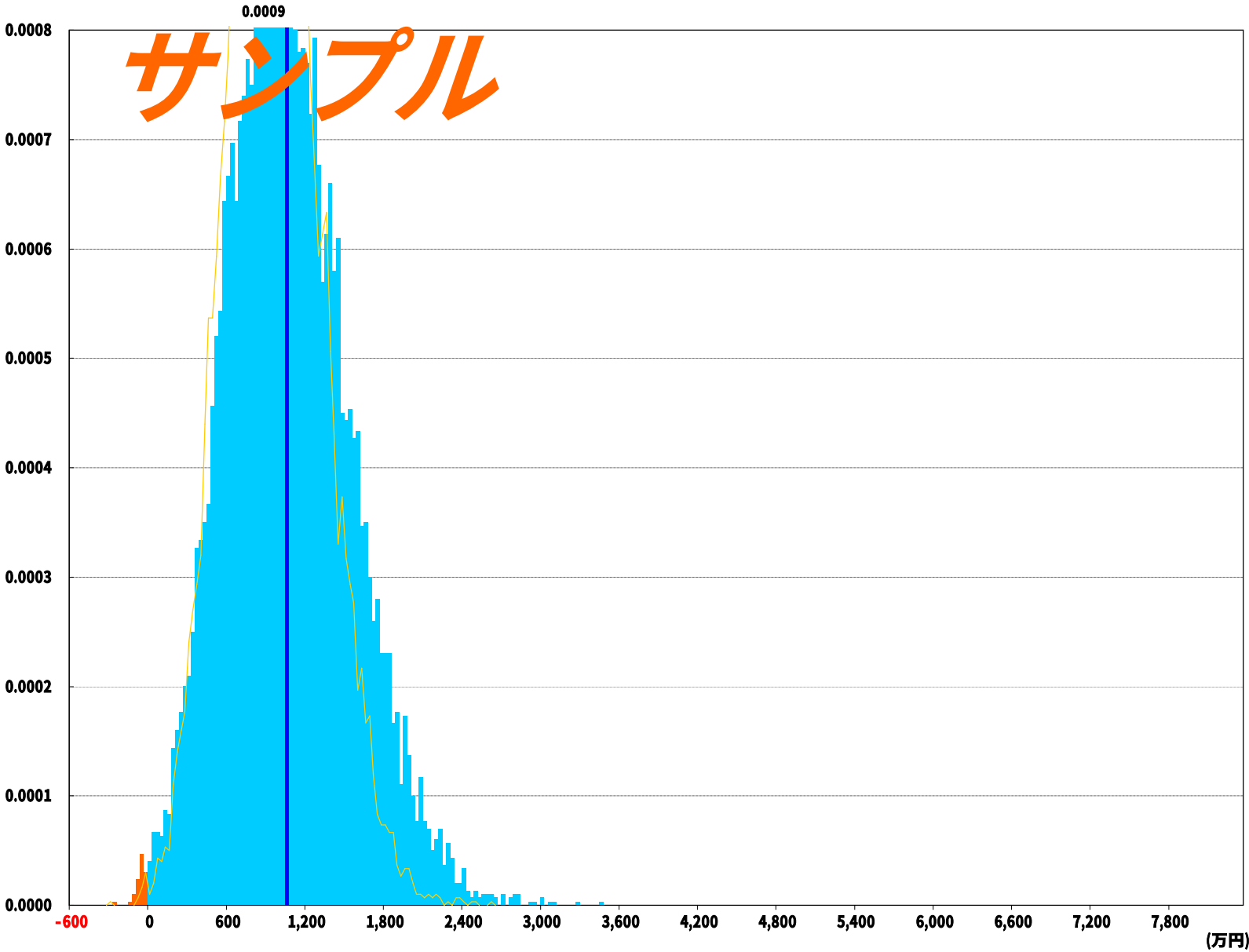
注) 横軸は2023年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



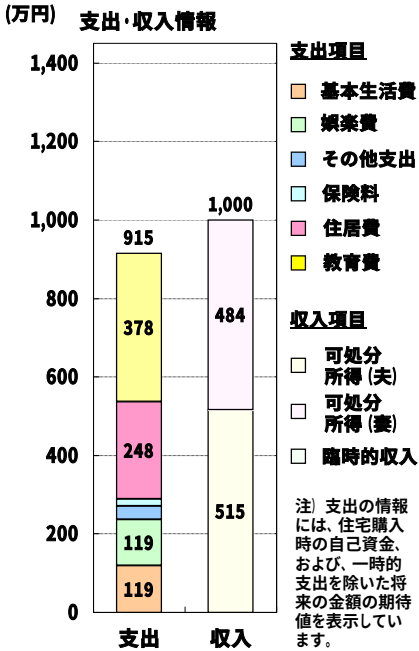
家族情報（年末時点）		
太郎様	49歳	
花子様	47歳	
一郎様	23歳	
次郎様	20歳	大学生

統計情報	
平均額	963万円
標準偏差	413万円
下側95%バリュアットリスク	332万円
上側95%バリュアットリスク	1,685万円

図表7-1-11-18 2024年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-11）



注) 横軸は2024年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



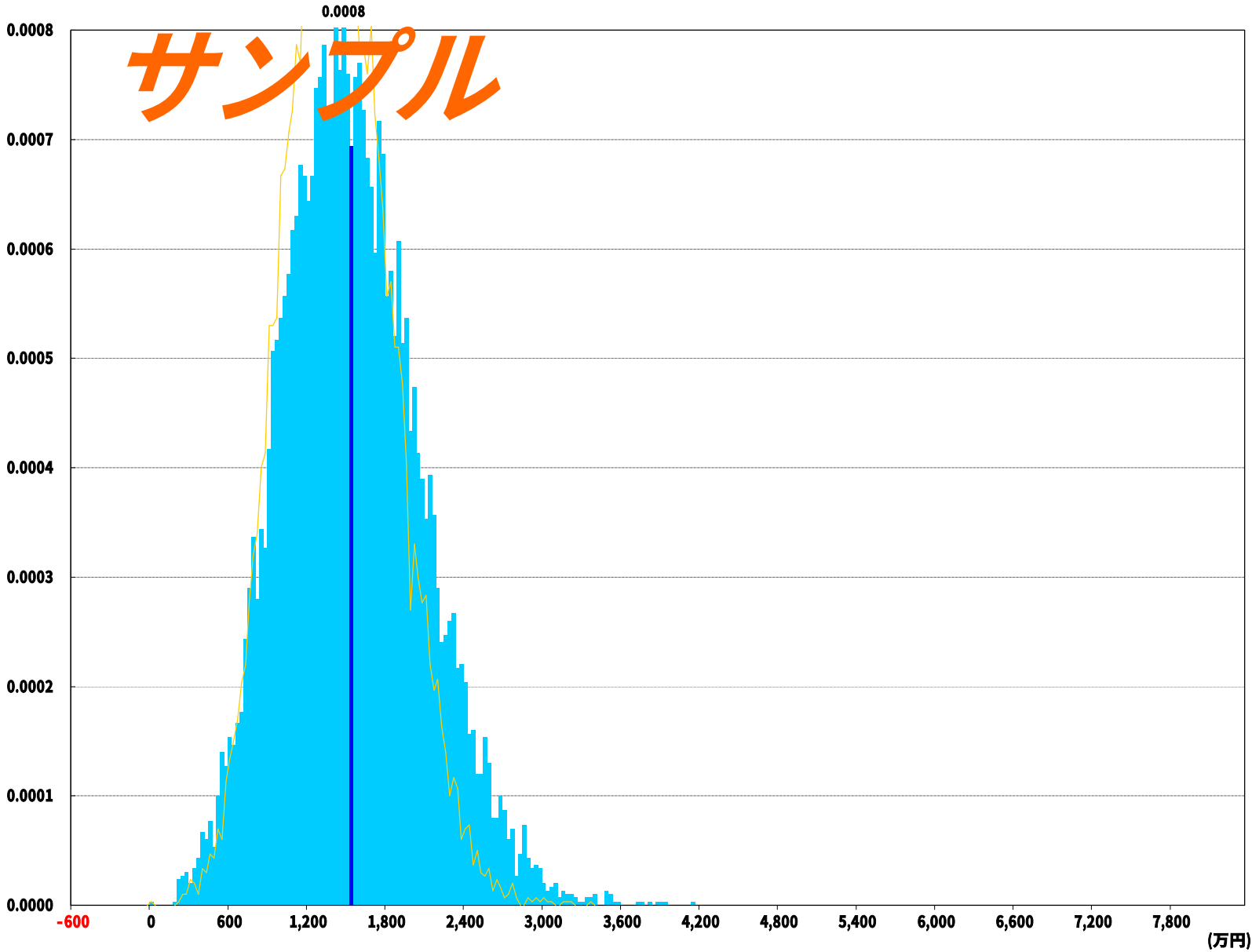
家族情報（年末時点）

太郎様	50歳	
花子様	48歳	
一郎様	24歳	
次郎様	21歳	大学生

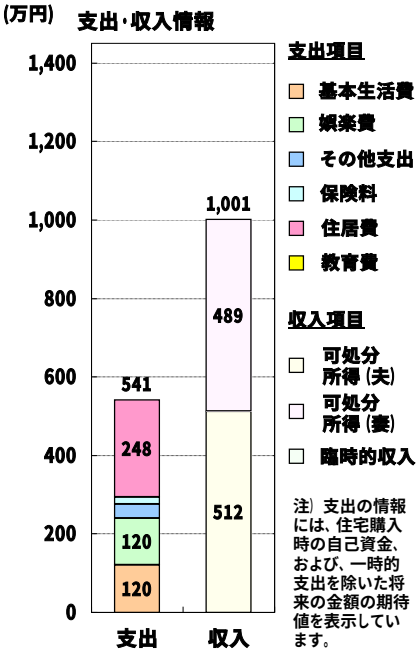
統計情報

平均額	1,066万円
標準偏差	464万円
下側95%バリュアットリスク	360万円
上側95%バリュアットリスク	1,872万円

図表7-1-11-19 2025年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-11）



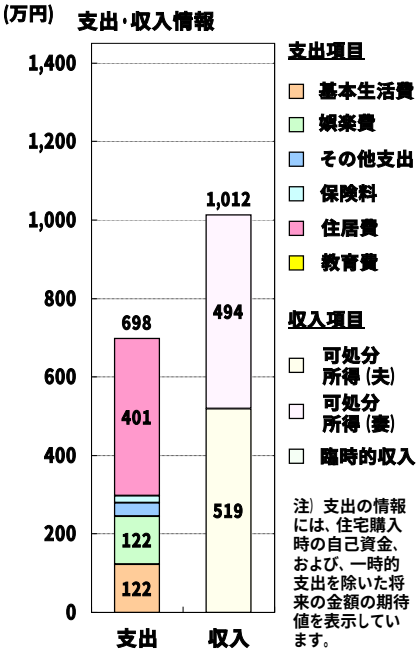
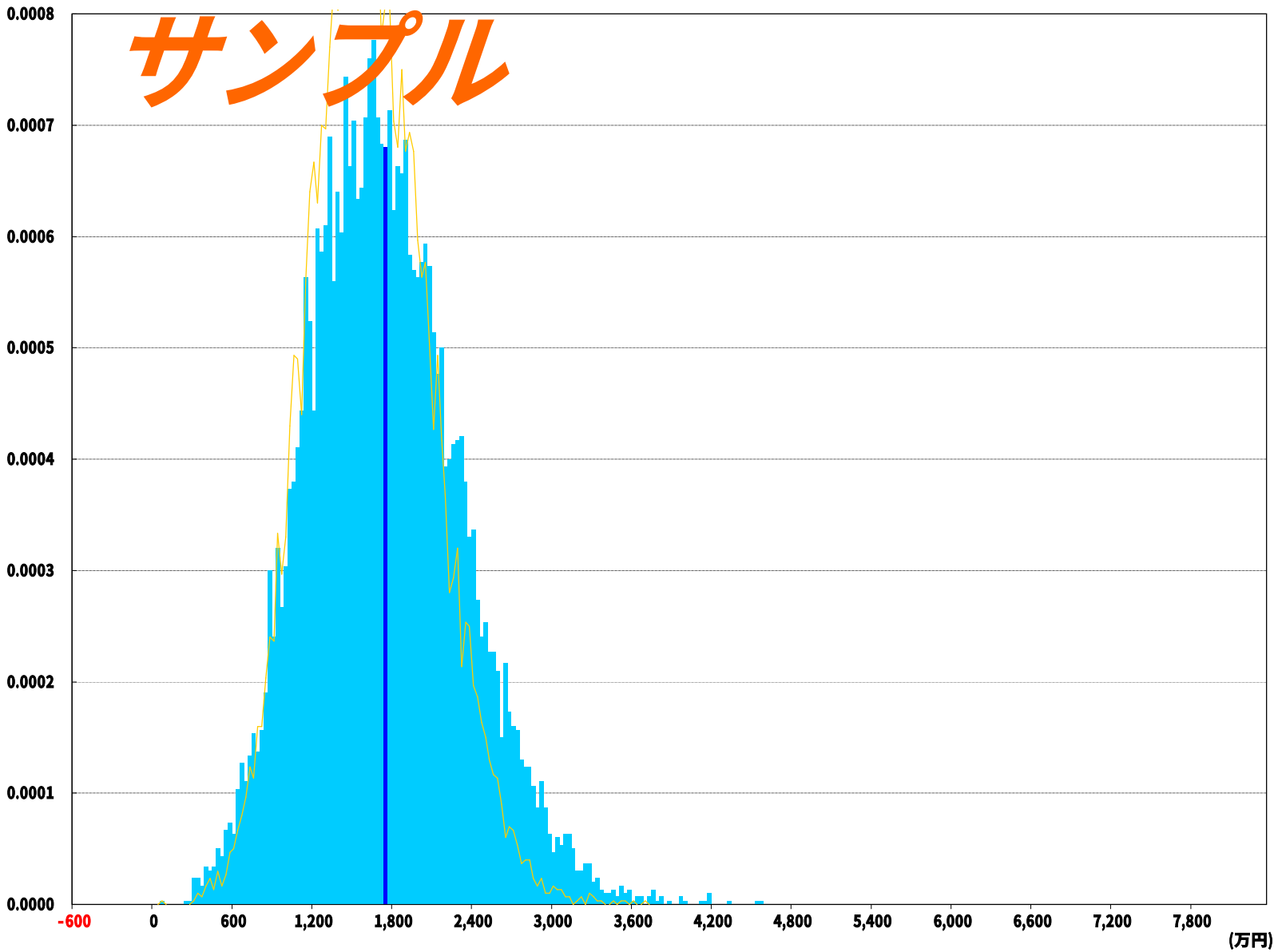
注) 横軸は2025年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	51歳	
花子様	49歳	
一郎様	25歳	
次郎様	22歳	

統計情報	
平均額	1,545万円
標準偏差	525万円
下側95%バリュアットリスク	747万円
上側95%バリュアットリスク	2,457万円

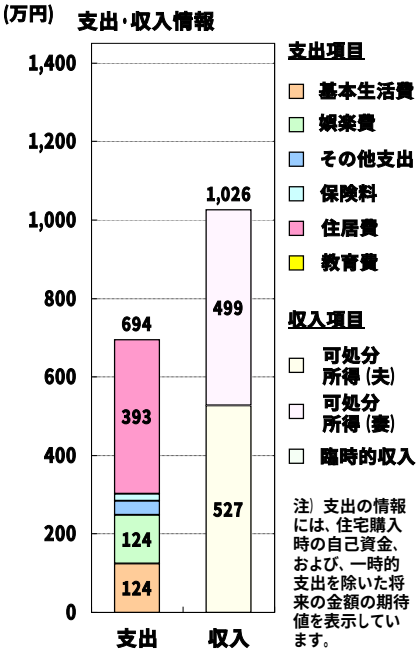
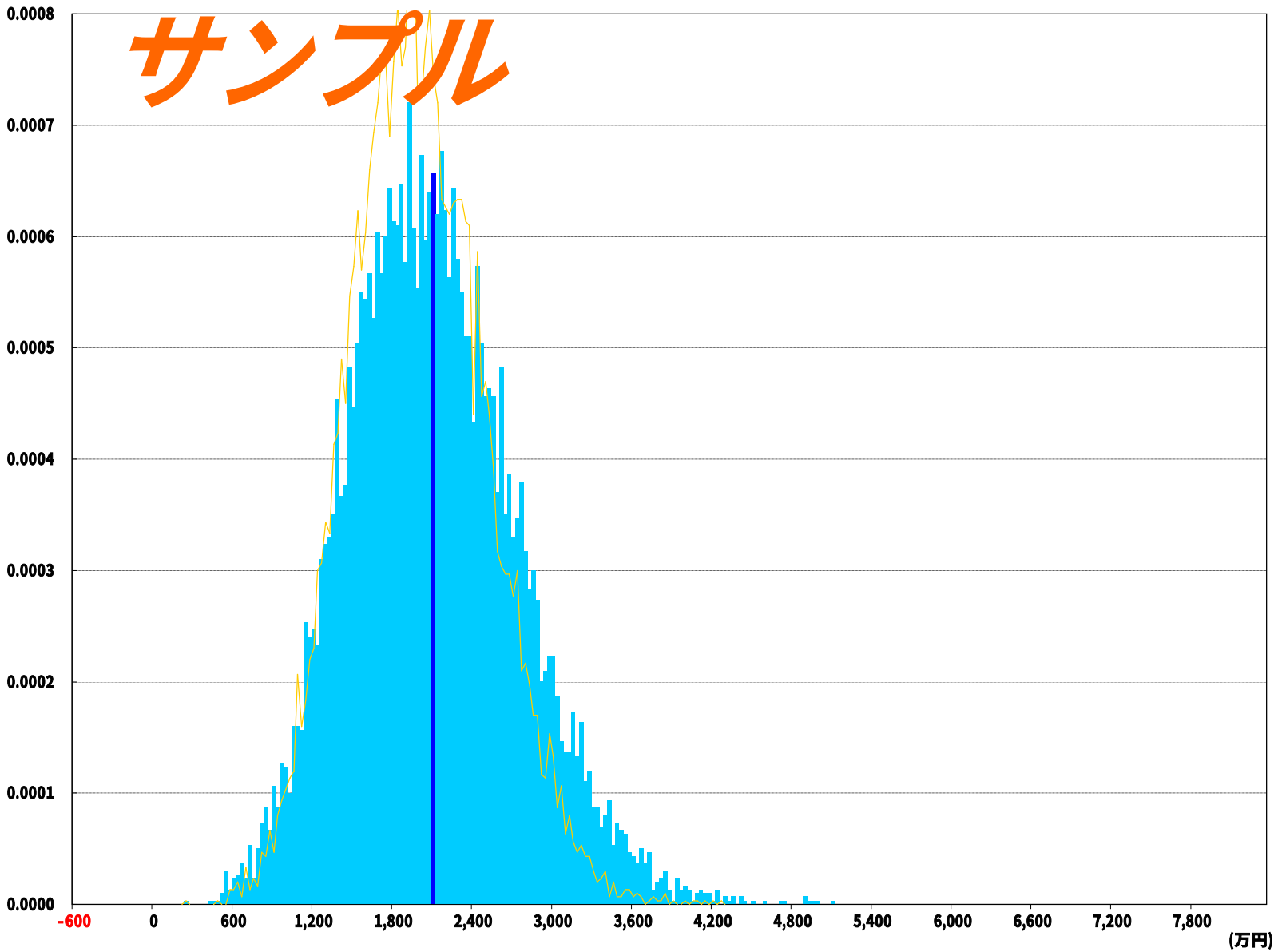
図表7-1-11-20 2026年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-11)



家族情報 (年末時点)		
太郎様	52歳	
花子様	50歳	
一郎様	26歳	
次郎様	23歳	

統計情報	
平均額	1,743万円
標準偏差	568万円
下側95%バリュアットリスク	879万円
上側95%バリュアットリスク	2,733万円

図表7-1-11-21 2027年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-11）



家族情報 (年末時点)

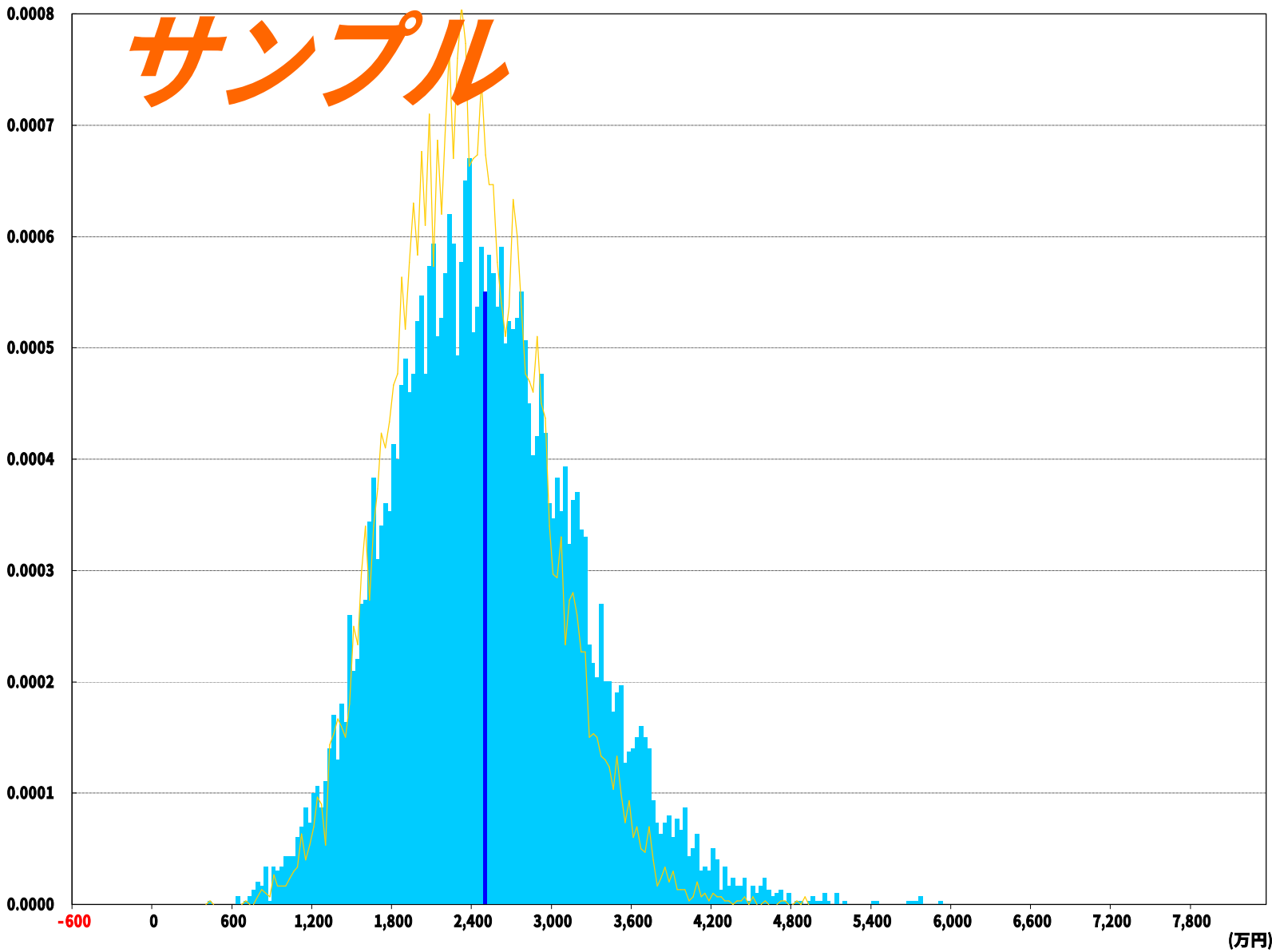
太郎様	53歳	
花子様	51歳	
一郎様	27歳	
次郎様	24歳	

統計情報

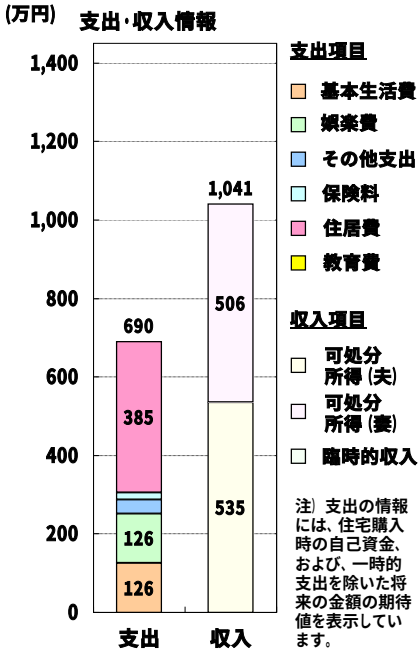
平均額	2,106万円
標準偏差	627万円
下側95%バリュアットリスク	1,154万円
上側95%バリュアットリスク	3,200万円

注) 横軸は2027年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-11-22 2028年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-11）



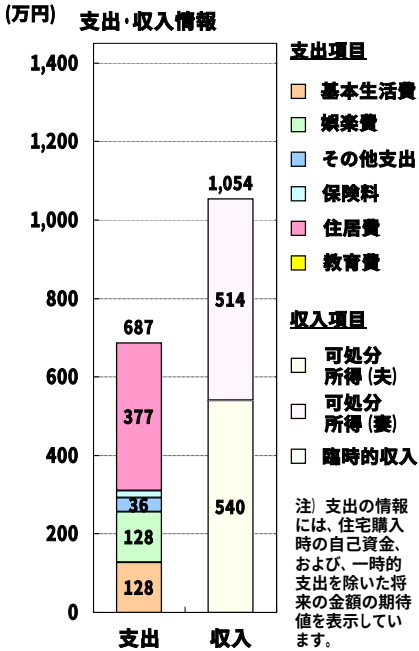
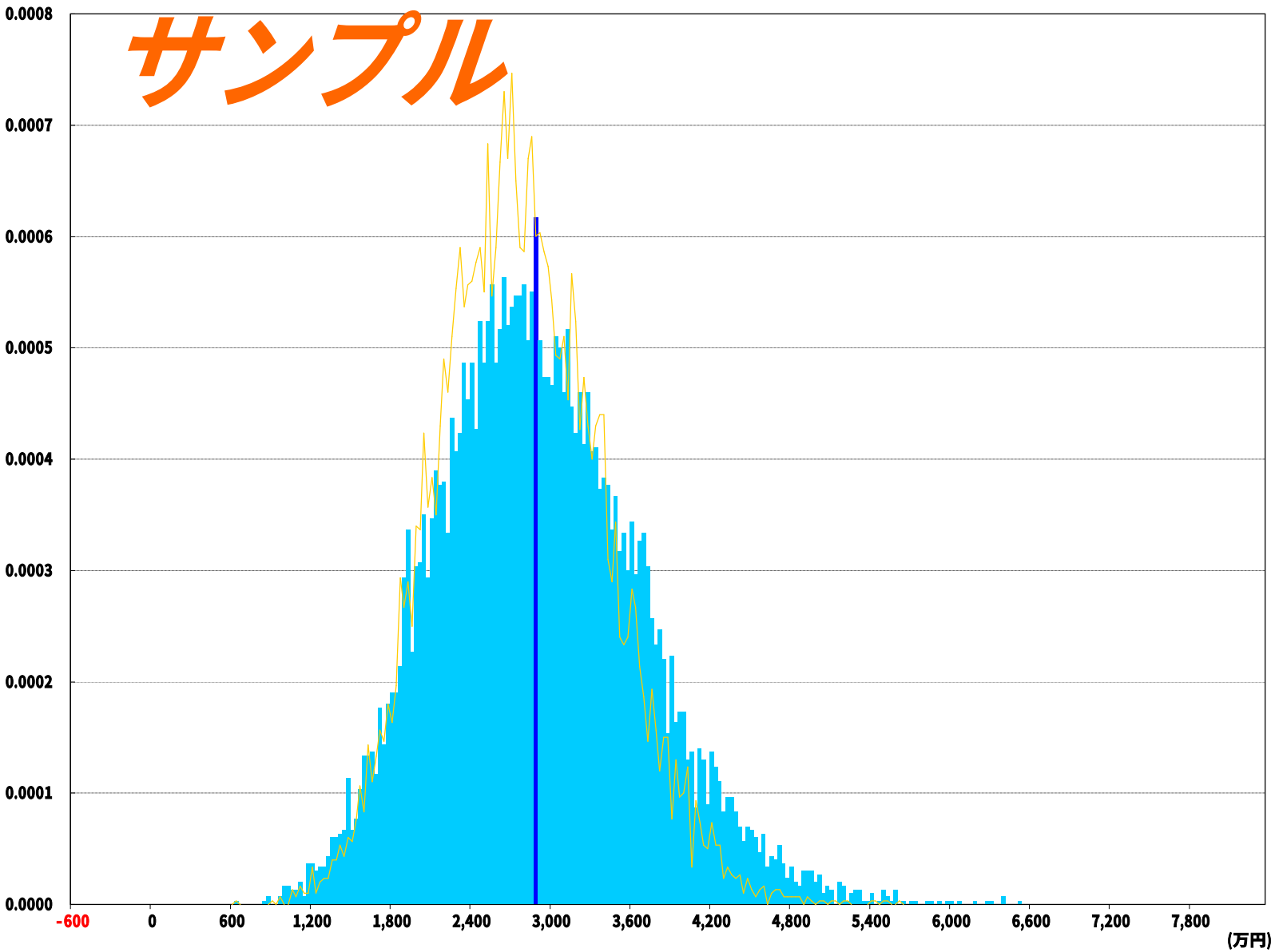
注) 横軸は2028年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。
面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。
オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	54歳	
花子様	52歳	
一郎様	28歳	
次郎様	25歳	

統計情報	
平均額	2,494万円
標準偏差	690万円
下側95%バリュアットリスク	1,444万円
上側95%バリュアットリスク	3,687万円

図表7-1-11-23 2029年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-11）

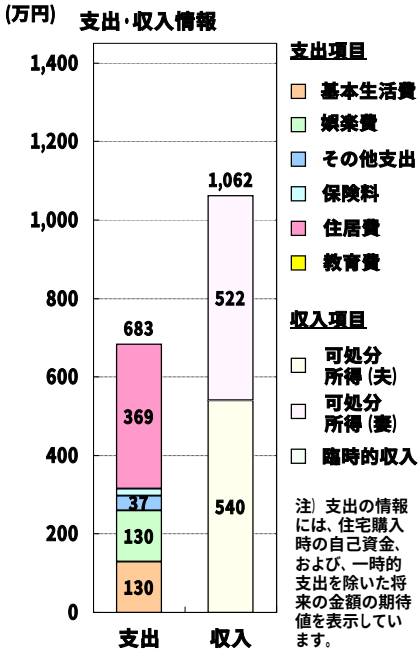
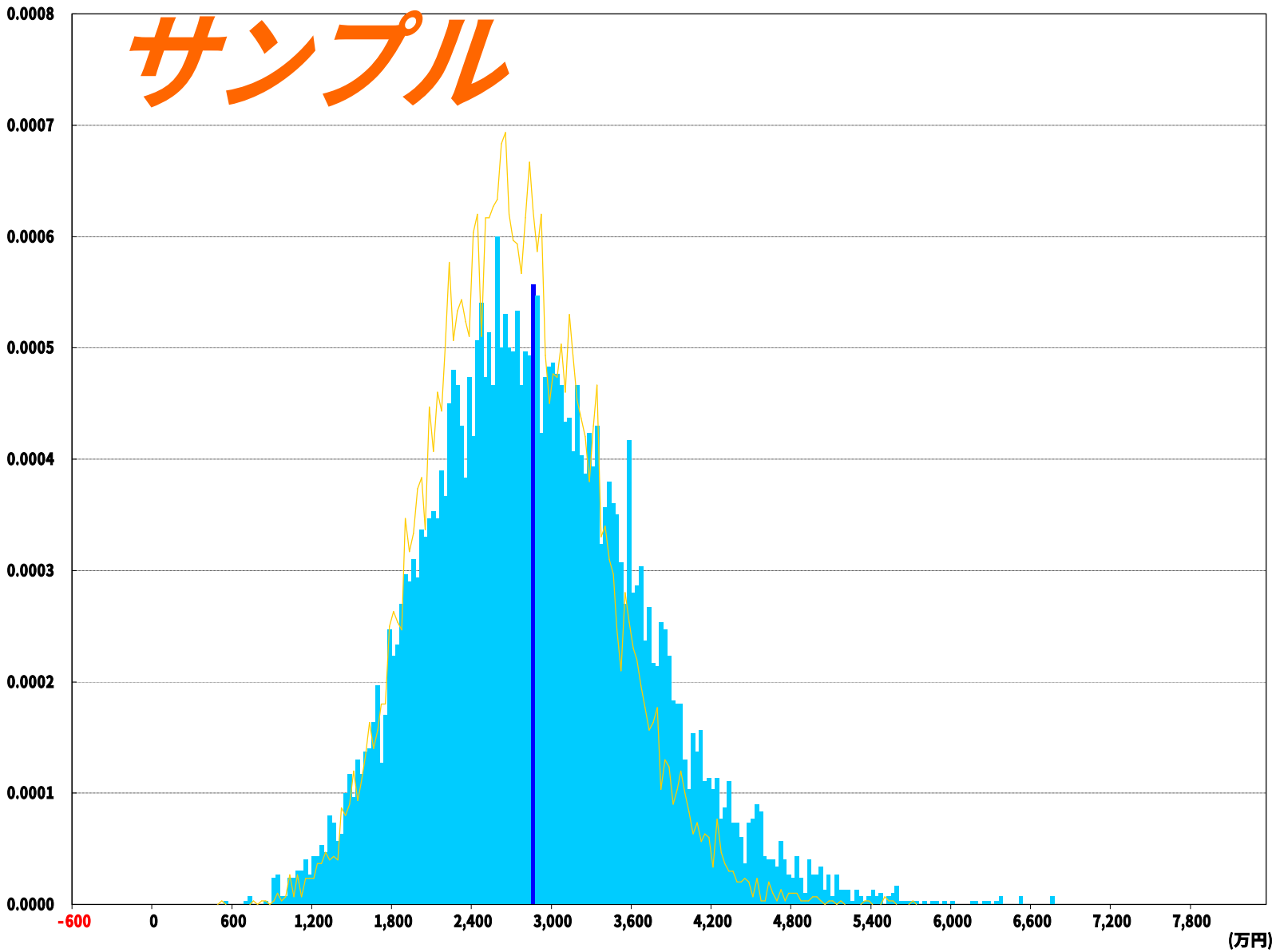


家族情報（年末時点）		
太郎様	55歳	
花子様	53歳	
一郎様	29歳	
次郎様	26歳	

統計情報	
平均額	2,910万円
標準偏差	760万円
下側95%バリュアットリスク	1,748万円
上側95%バリュアットリスク	4,235万円

注) 横軸は2029年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

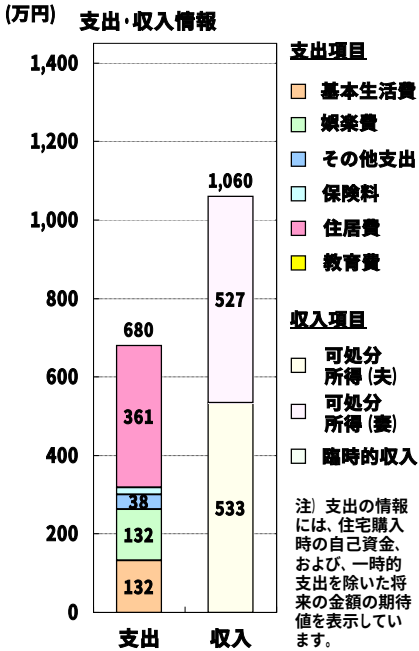
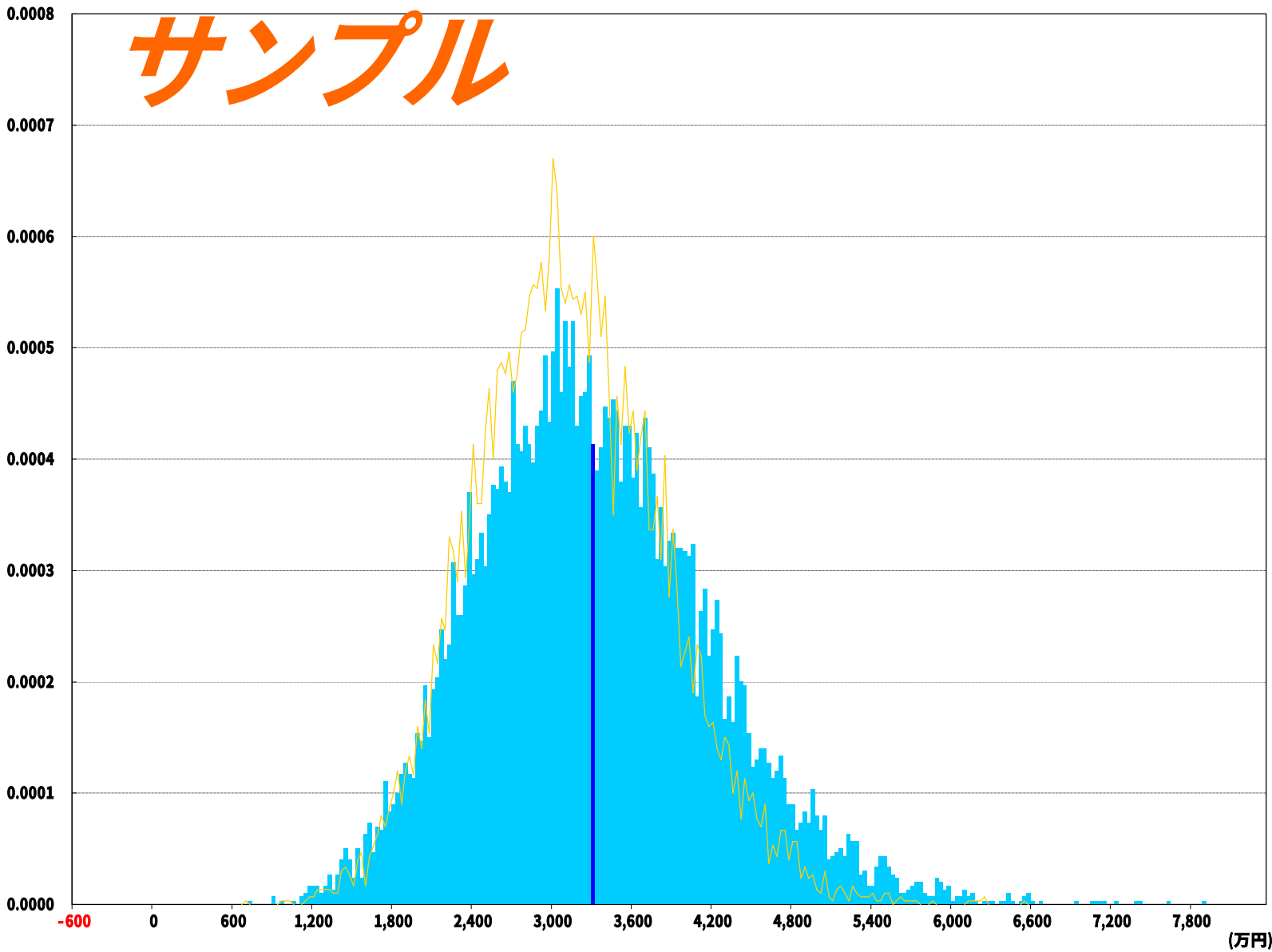
図表7-1-11-24 2030年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-11）



家族情報（年末時点）		
太郎様	56歳	
花子様	54歳	
一郎様	30歳	
次郎様	27歳	

統計情報	
平均額	2,878万円
標準偏差	793万円
下側95%バリュアットリスク	1,671万円
上側95%バリュアットリスク	4,249万円

図表7-1-11-25 2031年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-11）



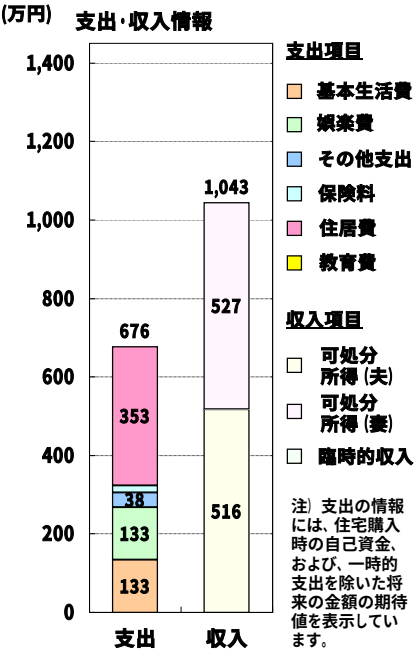
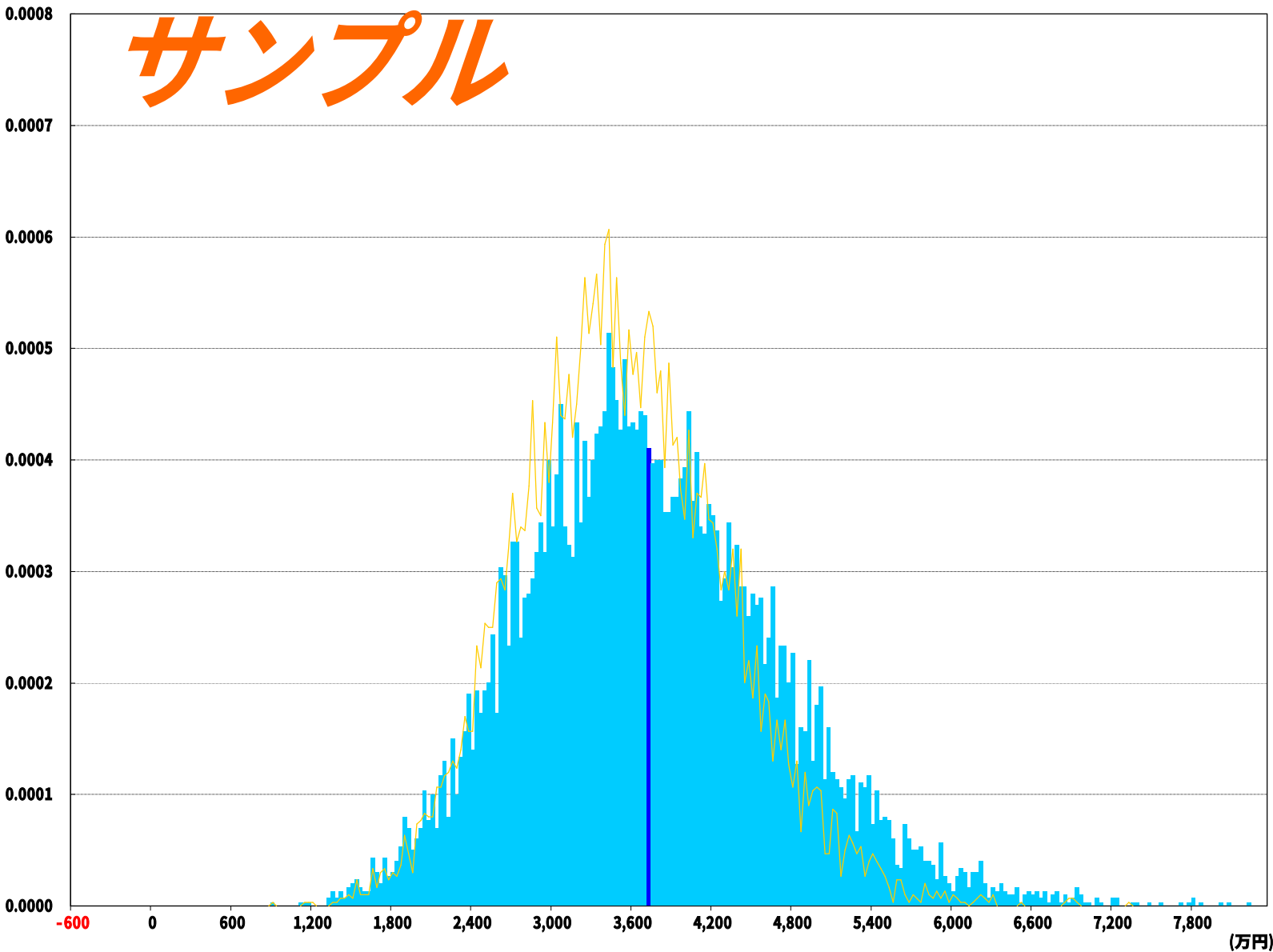
家族情報（年末時点）

太郎様	57歳	
花子様	55歳	
一郎様	31歳	
次郎様	28歳	

統計情報

平均額	3,312万円
標準偏差	871万円
下側95%バリュアットリスク	1,997万円
上側95%バリュアットリスク	4,823万円

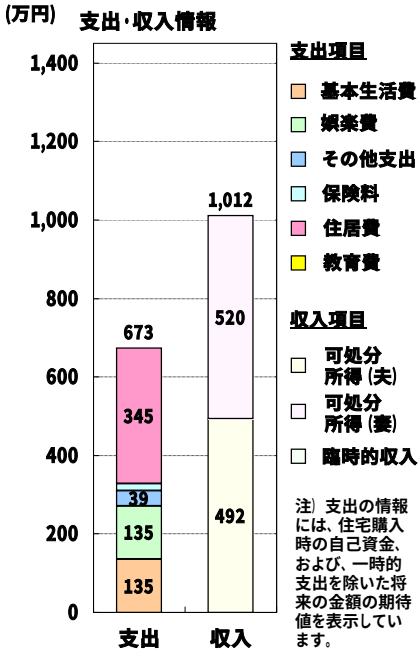
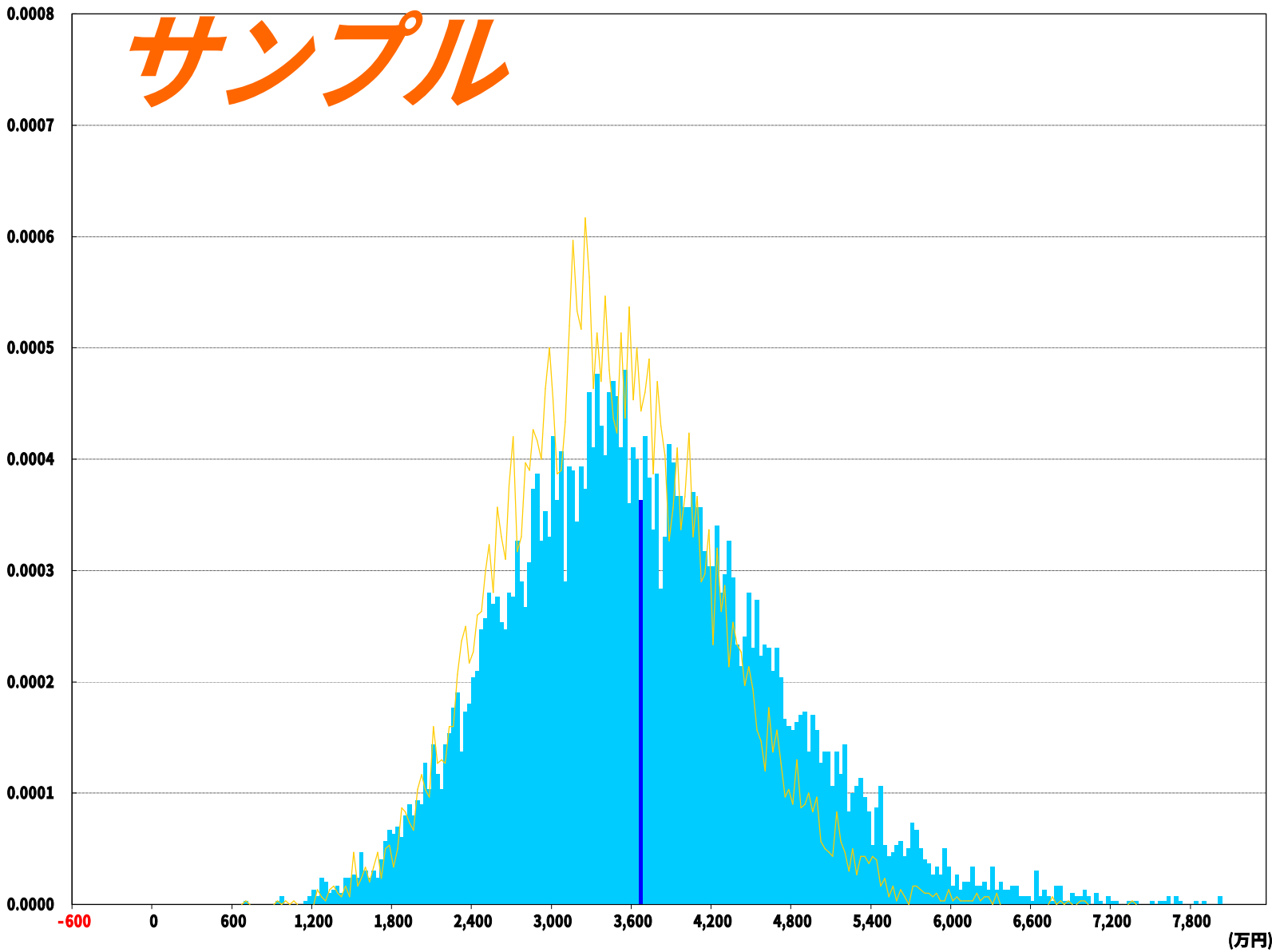
図表7-1-11-26 2032年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-11）



家族情報（年末時点）		
太郎様	58歳	
花子様	56歳	
一郎様	32歳	
次郎様	29歳	

統計情報	
平均額	3,742万円
標準偏差	953万円
下側95%バリュアットリスク	2,298万円
上側95%バリュアットリスク	5,393万円

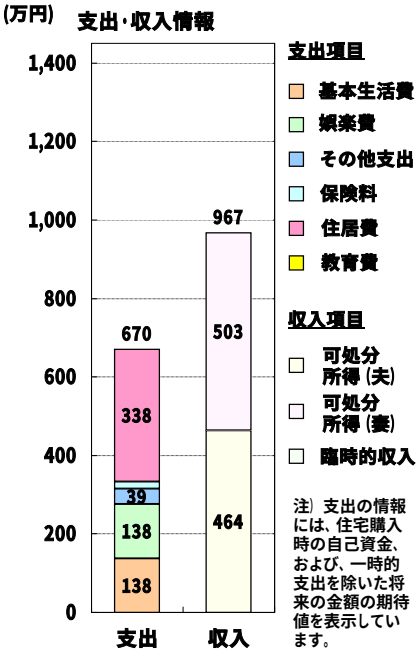
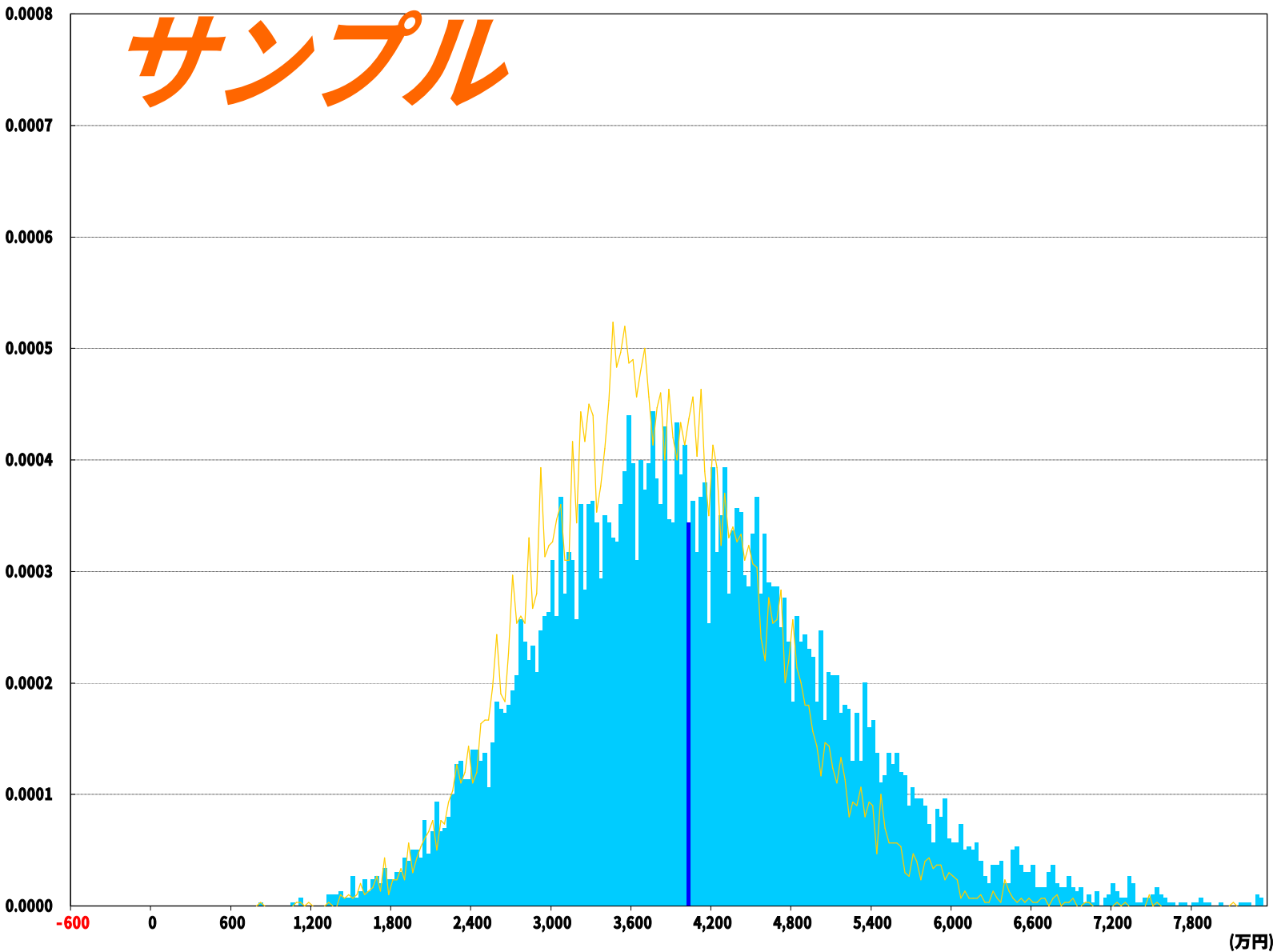
図表7-1-11-27 2033年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-11）



家族情報（年末時点）		
太郎様	59歳	
花子様	57歳	
一郎様	33歳	
次郎様	30歳	

統計情報	
平均額	3,665万円
標準偏差	995万円
下側95%バリュアットリスク	2,160万円
上側95%バリュアットリスク	5,378万円

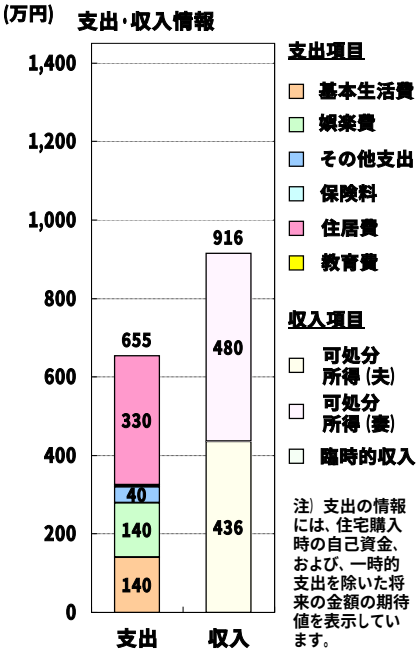
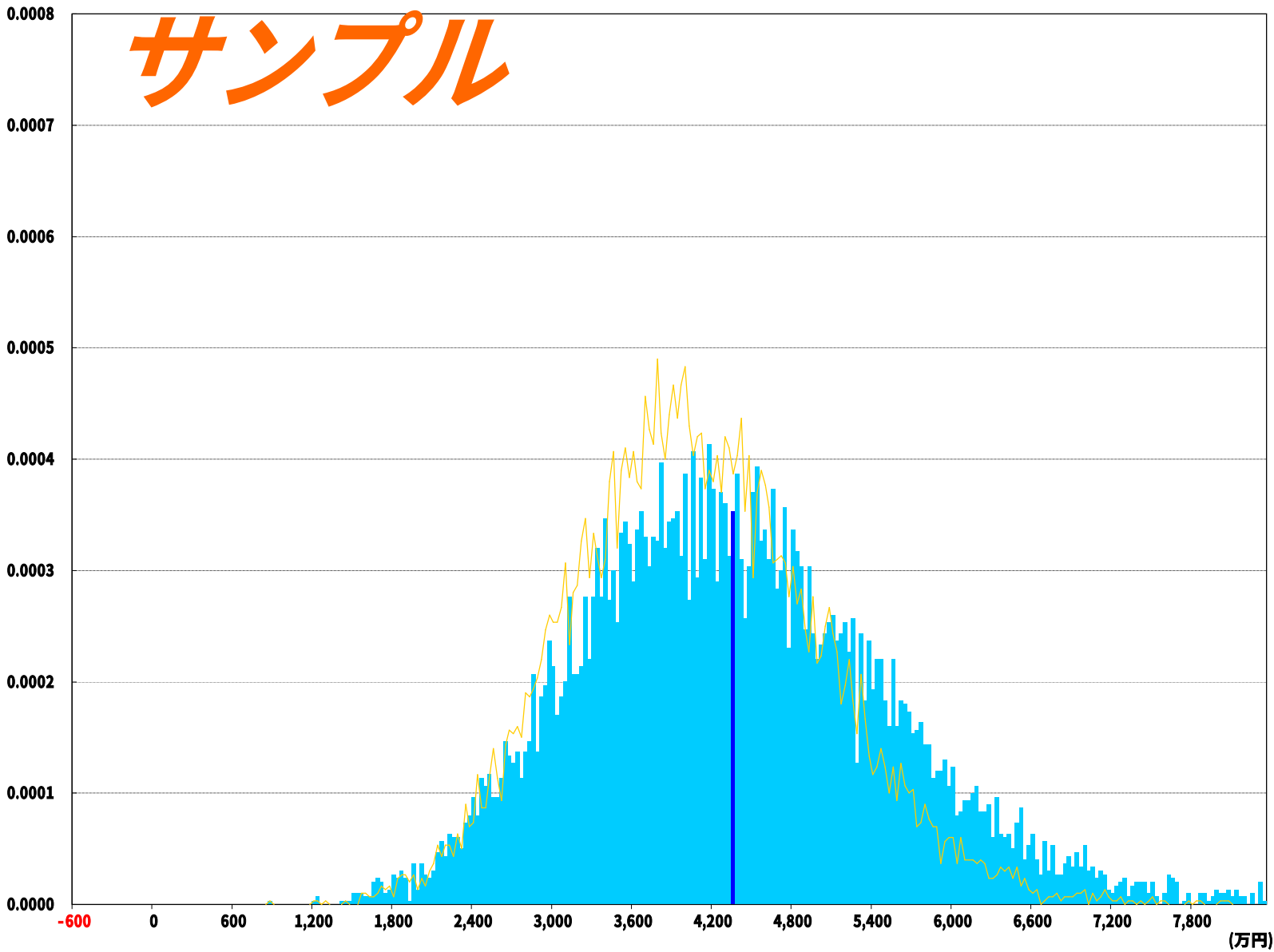
図表7-1-11-28 2034年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-11）



家族情報（年末時点）		
太郎様	60歳	
花子様	58歳	
一郎様	34歳	
次郎様	31歳	

統計情報	
平均額	4,033万円
標準偏差	1,079万円
下側95%バリュアットリスク	2,398万円
上側95%バリュアットリスク	5,904万円

図表7-1-11-29 2035年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-11）



家族情報 (年末時点)

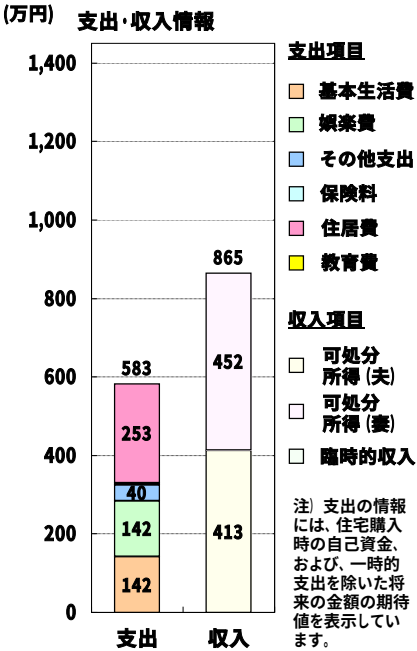
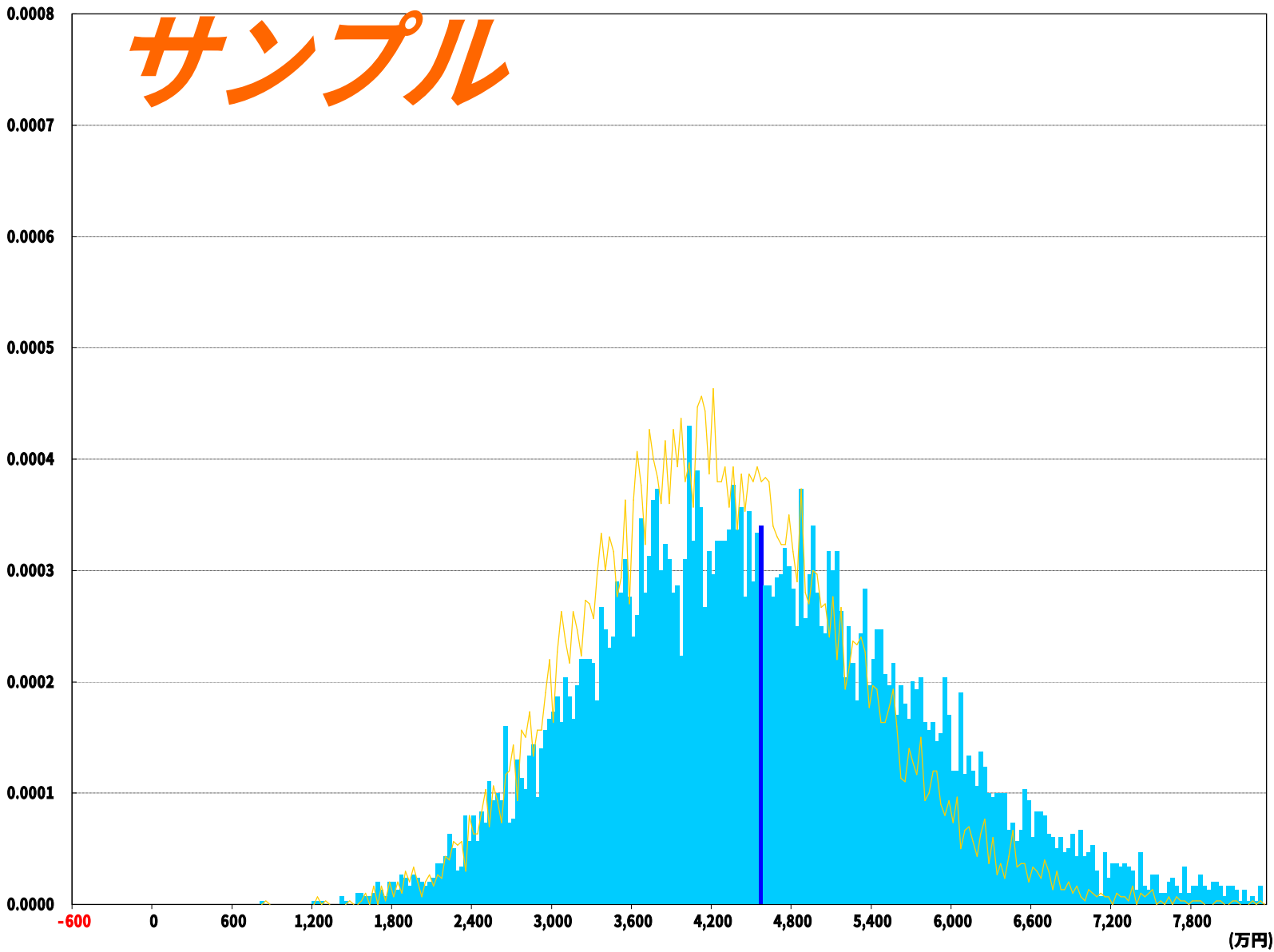
太郎様	61歳	
花子様	59歳	
一郎様	35歳	
次郎様	32歳	

統計情報

平均額	4,368万円
標準偏差	1,164万円
下側95%バリュアットリスク	2,610万円
上側95%バリュアットリスク	6,387万円

注) 横軸は2035年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-11-30 2036年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-11）



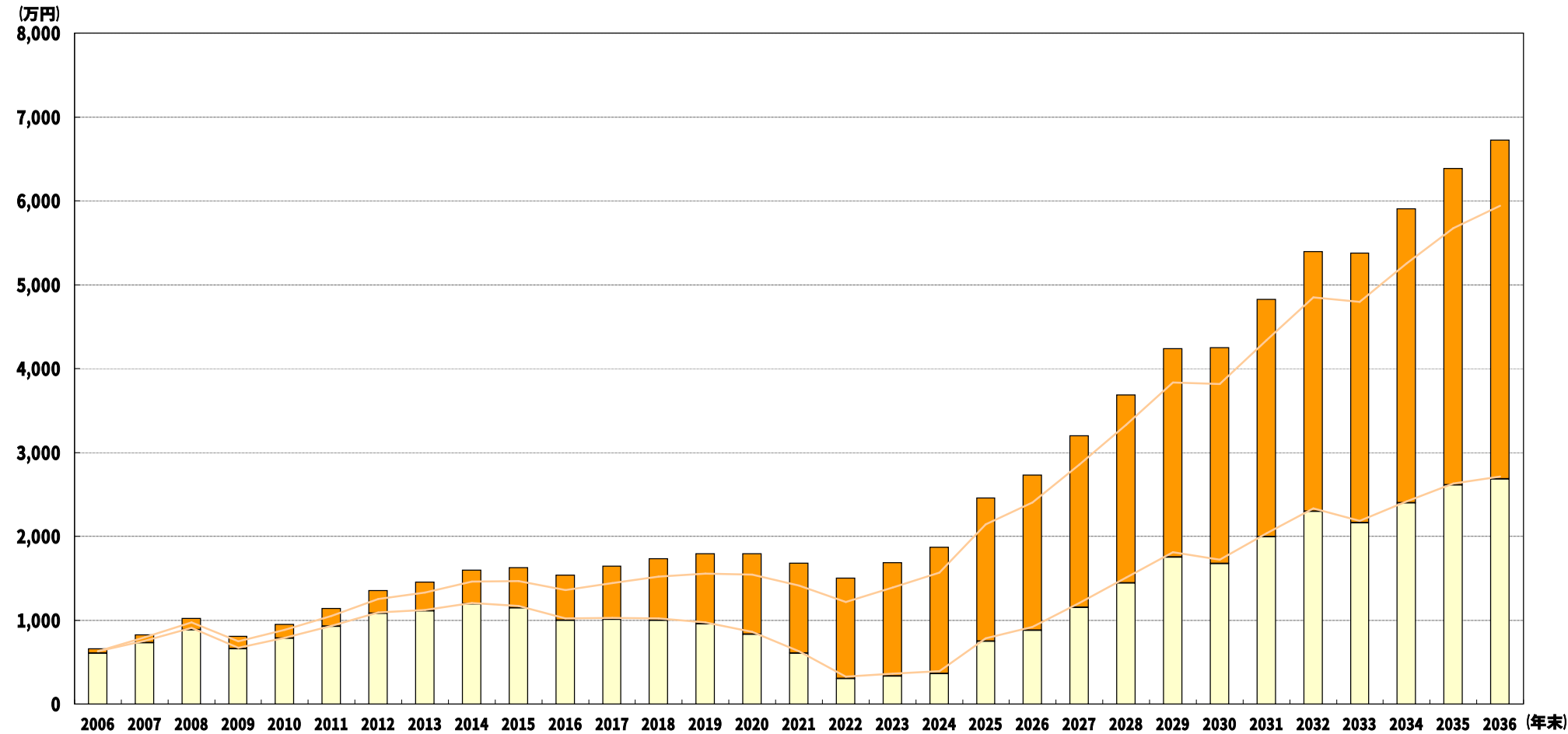
家族情報（年末時点）		
太郎様	62歳	
花子様	60歳	
一郎様	36歳	
次郎様	33歳	

統計情報	
平均額	4,567万円
標準偏差	1,242万円
下側95%バリュアットリスク	2,682万円
上側95%バリュアットリスク	6,723万円

注) 横軸は2036年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表8-1-11 90%確率での資金残高範囲の推移 (シナリオ1-11)

年		2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036
経過年数		現在	1年後	2年後	3年後	4年後	5年後	6年後	7年後	8年後	9年後	10年後	11年後	12年後	13年後	14年後	15年後	16年後	17年後	18年後	19年後	20年後	21年後	22年後	23年後	24年後	25年後	26年後	27年後	28年後	29年後	30年後
下側95%VaR	500	603	730	884	657	782	955	1,109	1,109	1,190	1,147	997	1,007	998	955	833	606	301	332	360	747	879	1,154	1,444	1,748	1,671	1,997	2,298	2,160	2,398	2,610	2,682
平均値	500	633	776	950	726	860	1,023	1,207	1,269	1,381	1,369	1,249	1,300	1,340	1,342	1,280	1,105	859	963	1,066	1,545	1,743	2,106	2,494	2,910	2,878	3,312	3,742	3,665	4,033	4,368	4,567
上側95%VaR	500	659	825	1,019	806	952	1,137	1,352	1,452	1,598	1,625	1,537	1,641	1,733	1,792	1,793	1,679	1,500	1,685	1,872	2,457	2,733	3,200	3,687	4,235	4,249	4,823	5,393	5,378	5,904	6,387	6,723



注) 横軸が年、縦軸が資金残高を表しています。将来の資金残高が90%の確率でオレンジ色の棒グラフの範囲の金額をとると推定されることを表しています。
オレンジ色の2本の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの90%確率での資金残高範囲の推移を比較のために表示したものです。

サンプル

シナリオ1-12 スキャンニングデータ

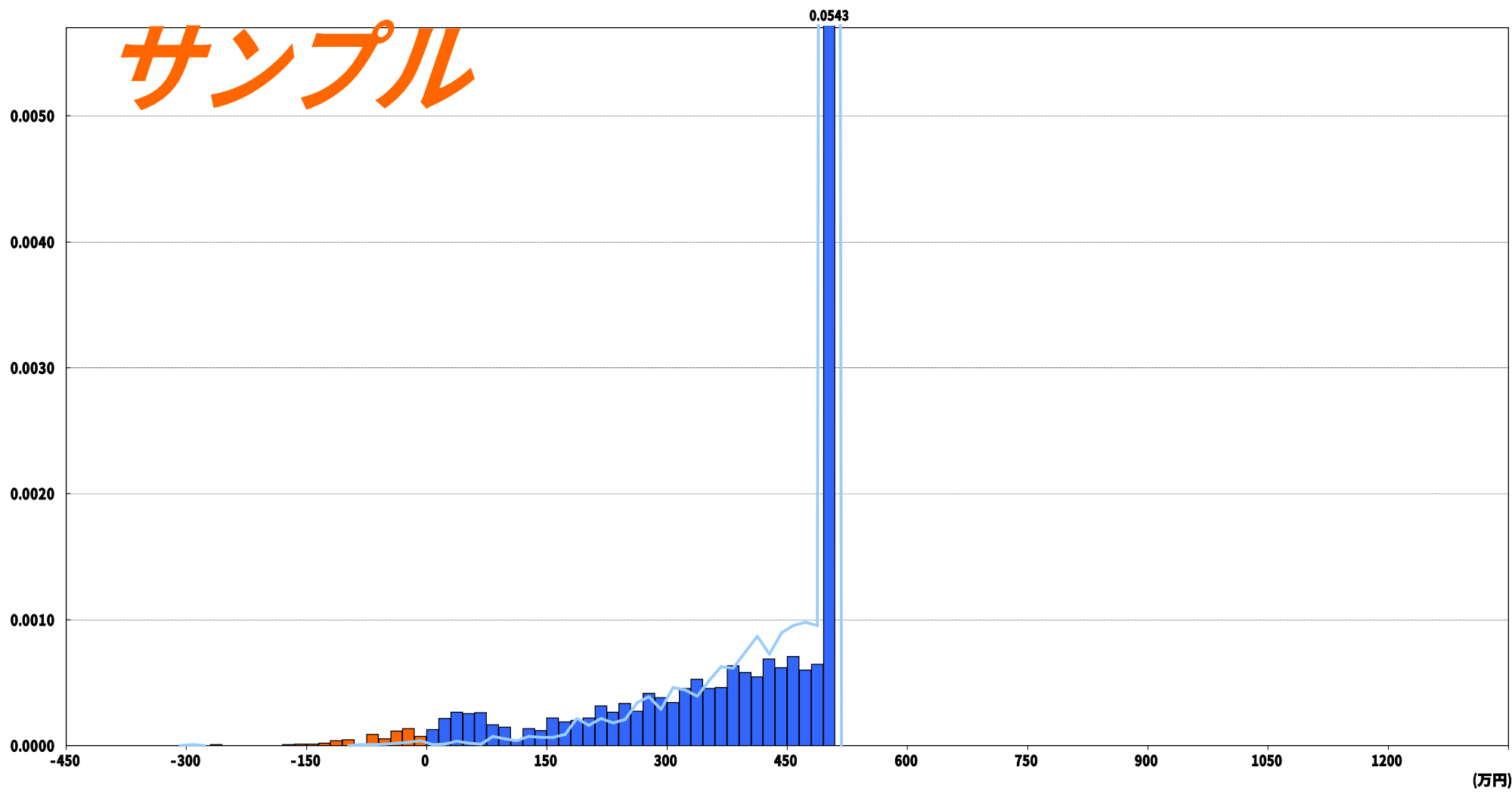
太郎様の給与カーブ	日本型
花子様の給与カーブ	日本型
無担保ローンの条件	使用しない
太郎様の給与収入	景気の影響の受けやすさは平均的
花子様の給与収入	景気の影響の受けやすさは平均的

期待超過リターン	3.5%
リスク資産ボラティリティ	25.0%

投資比率	年初資金残高の20%の金額
追加条件	その年の初めに将来のキャッシュフローを作成し、将来の資金残高の最小値が100万円に満たない場合は投資は行わない。

注1) スキャンニングデータは、グラフ間の比較のしやすさや重要な部分を見やすくする等の目的で、グラフ縦軸の上方の一部を表示していない場合があります。
この場合、縦軸の最大値をグラフの外側に数字で表示しています。

図表5-1-12 資金残高最小額の分布、および、破綻確率 (シナリオ1-12)



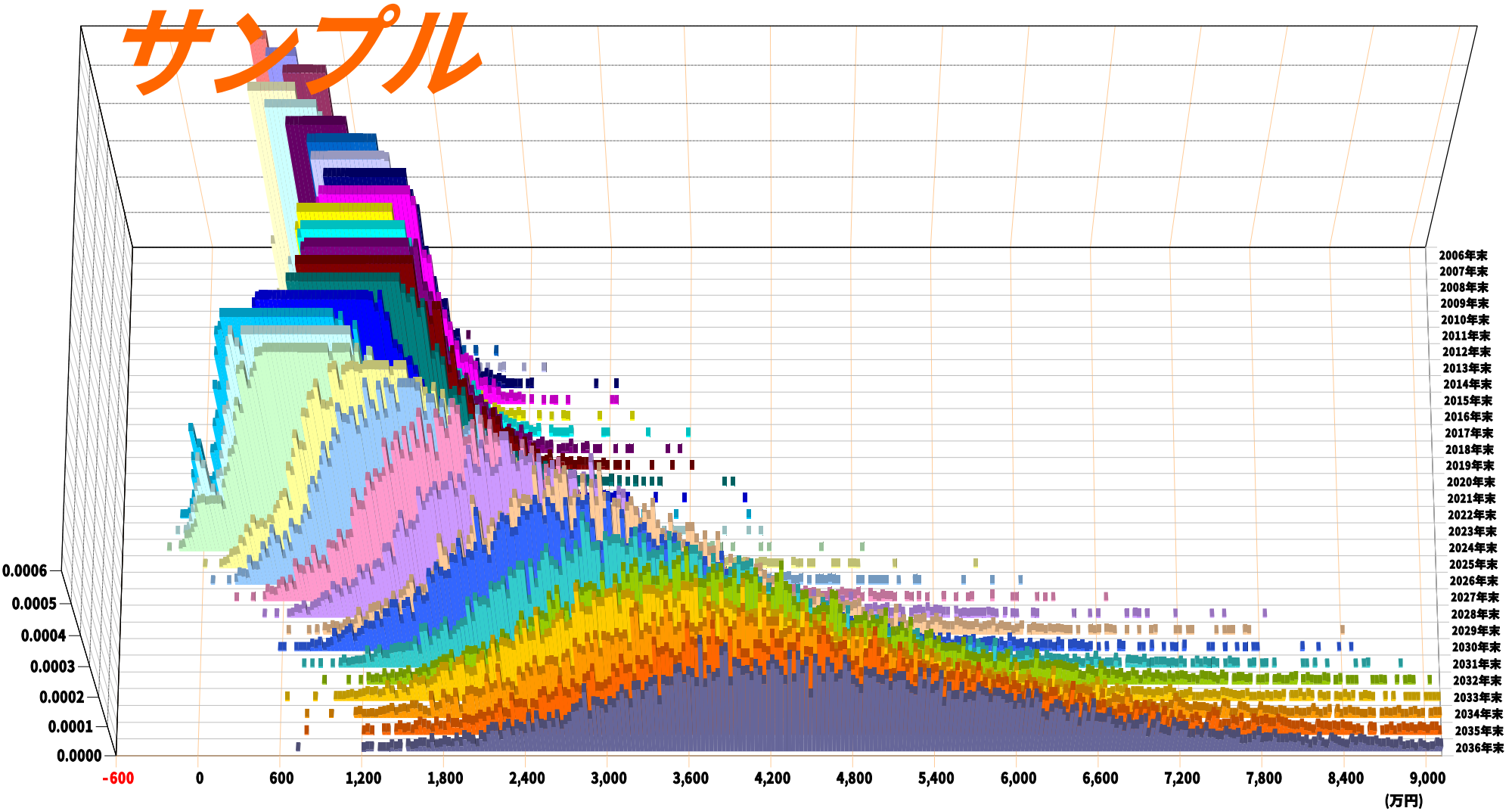
将来の支出を予定通り行えなくなる可能性 (破綻確率) は1.0%未満です。

平均額	462万円
標準偏差	104万円

下側95%バリュアットリスク	217万円
上側95%バリュアットリスク	509万円

注) 横軸は将来に渡っての資金残高の最小額、縦軸はその資金残高の最小額が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、棒グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。
資金残高の最小額がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色で表示しています。この部分の面積が破綻確率となります。
水色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンススキニングでの資金残高最小額の分布を比較のために表示したものです。

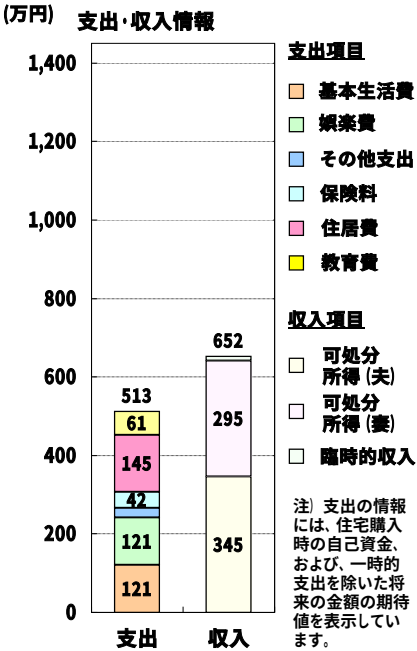
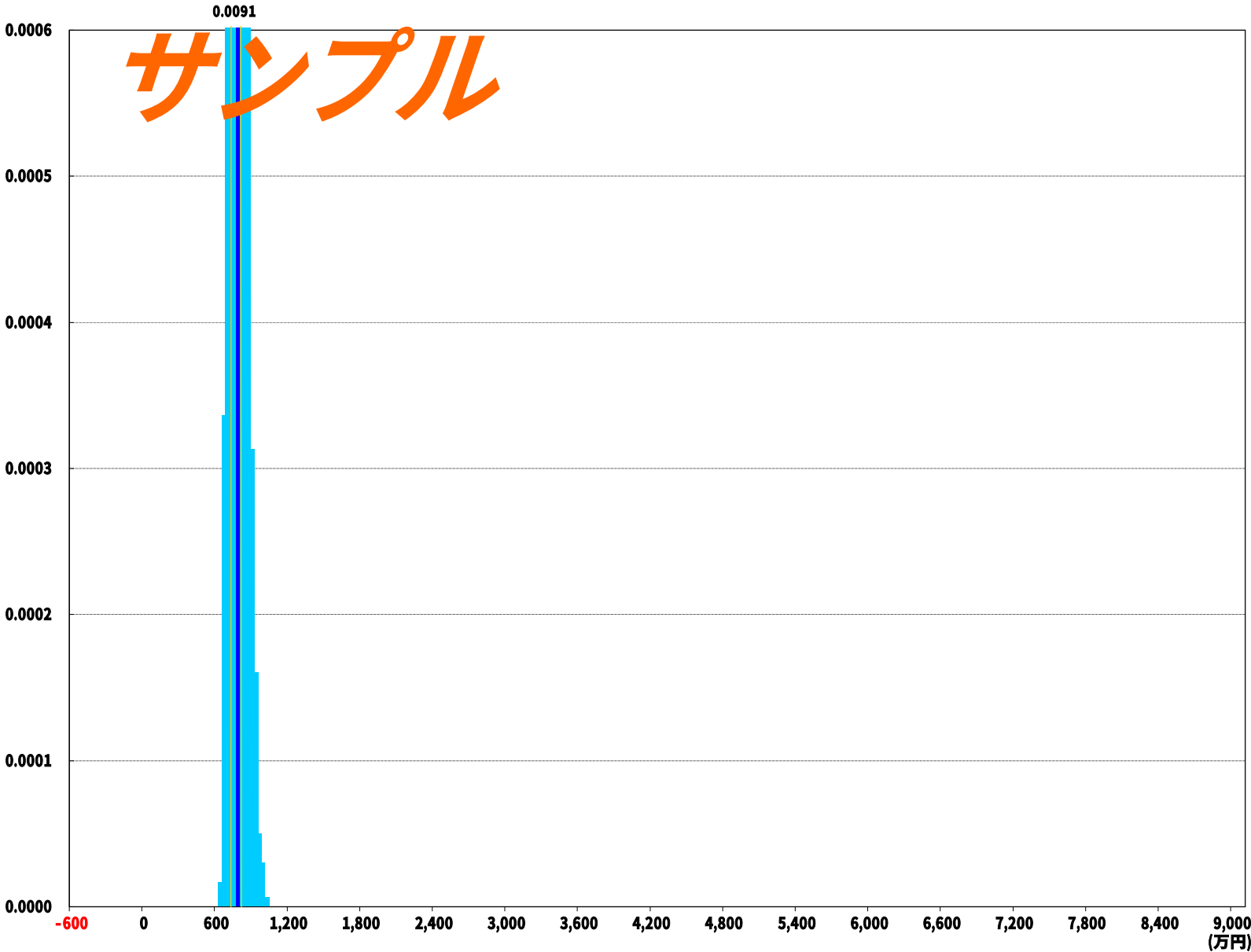
図表6-1-12 資金残高分布の推移 (シナリオ1-12)



シナリオID	太郎様の給与カーブ	花子様の給与カーブ	無担保ローンの条件	資金残高最小額95%ハ'リュ-アットリスク	破綻確率
1-12	日本型	日本型	使用しない	217万円	1.0%未満

注) 横軸が資金残高、縦軸がその資金残高が発生する確率、奥行軸が年を表しています。将来の資金残高分布の変化をダイナミックに表示することを目的としたグラフであるため、数字や形状が分かりにくい部分があります。詳細については次ページ以降の各年ごとの資金残高の分布をご参照下さい。

図表7-1-12-1 2007年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-12）

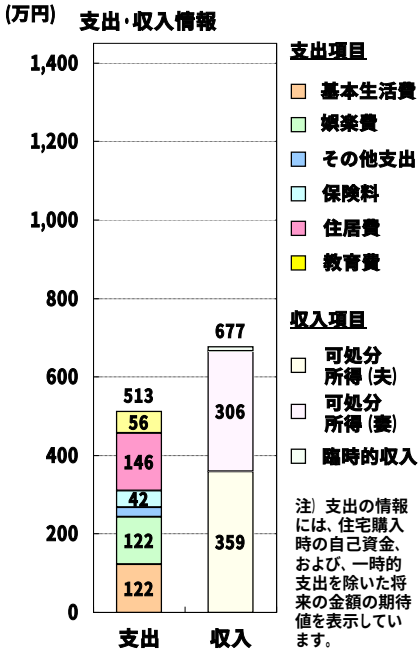
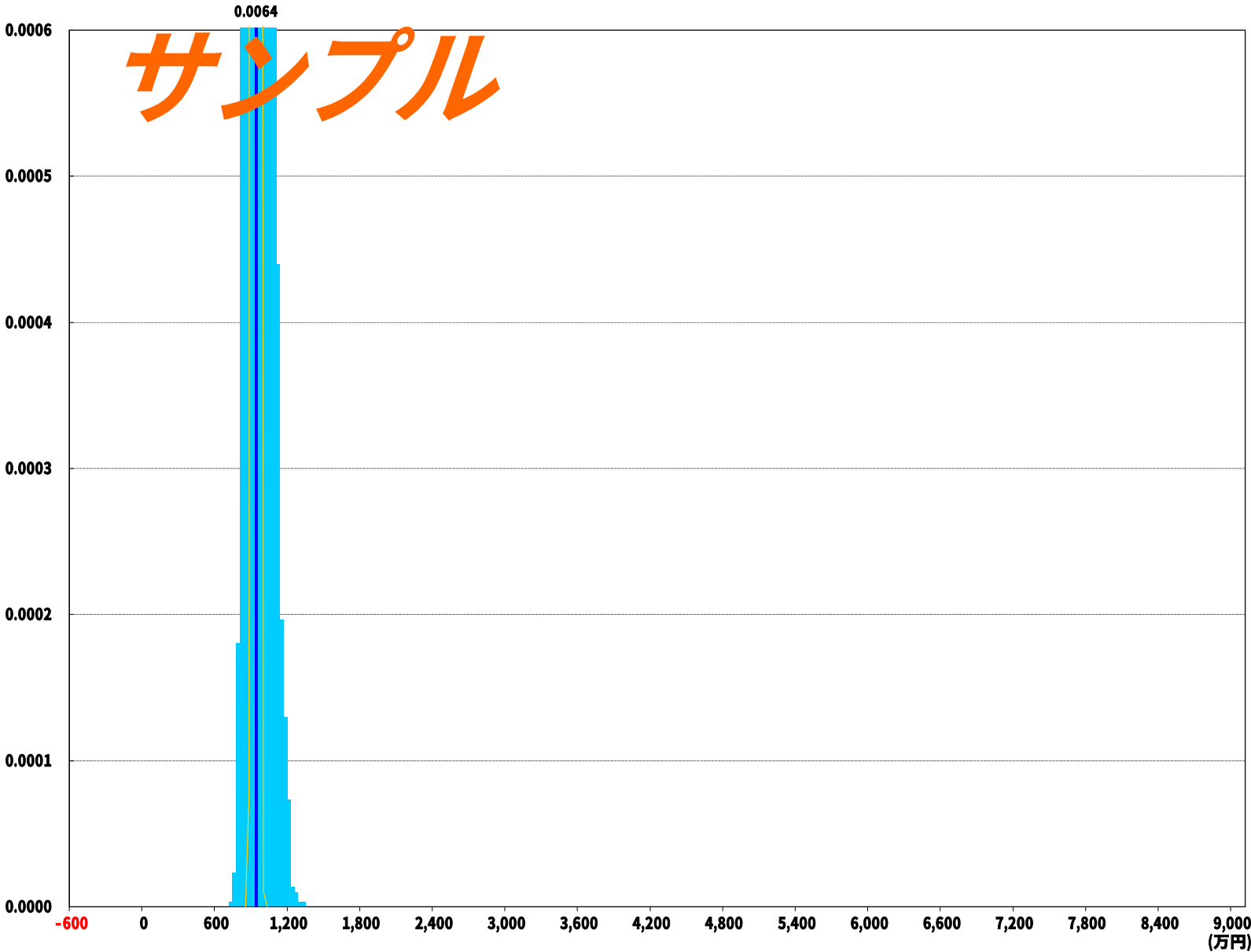


家族情報（年末時点）		
太郎様	33歳	
花子様	31歳	
一郎様	7歳	小学生
次郎様	4歳	幼稚園生

統計情報	
平均額	780万円
標準偏差	46万円
下側95%バリュアットリスク	708万円
上側95%バリュアットリスク	862万円

注) 横軸は2007年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-12-2 2008年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-12）

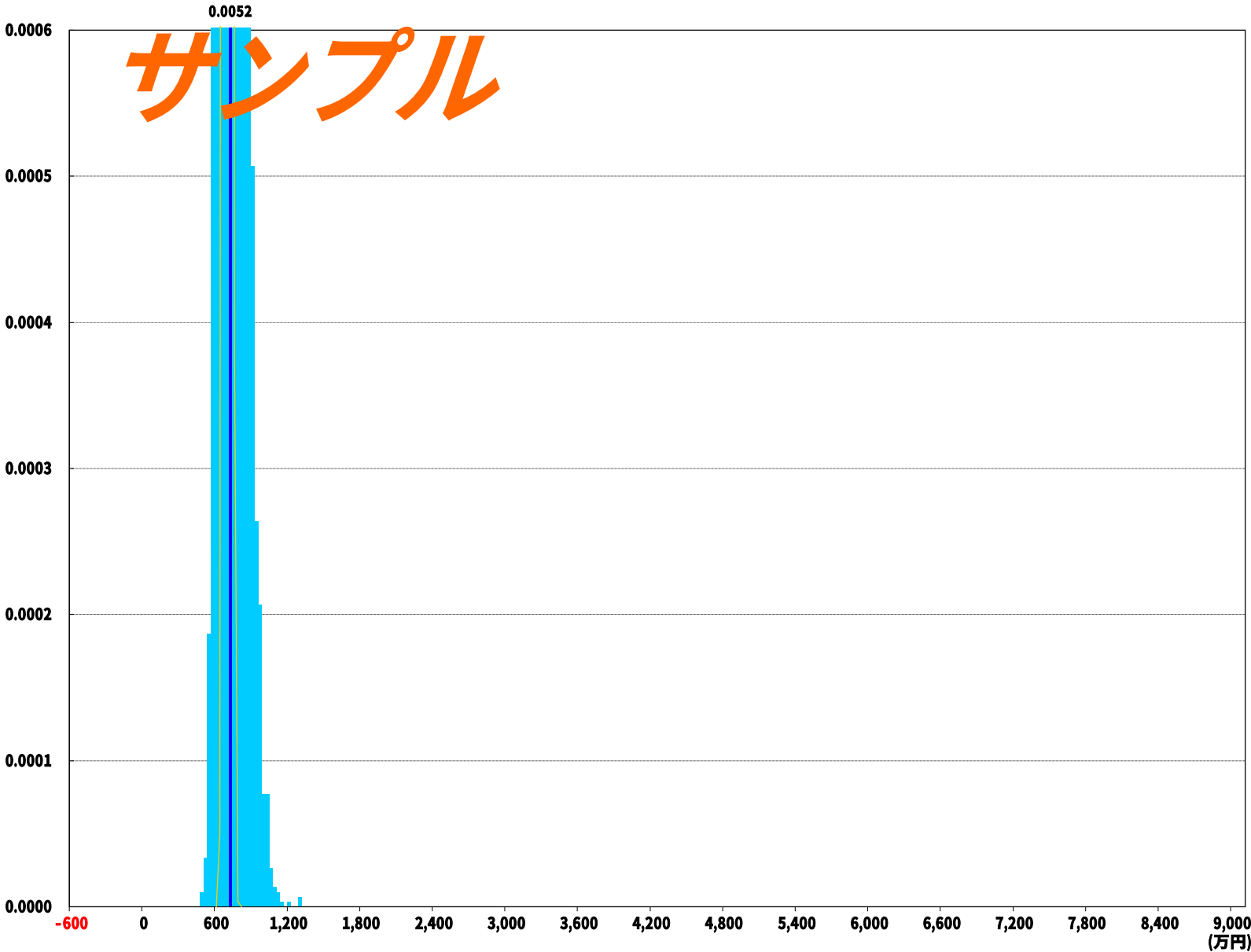


家族情報（年末時点）		
太郎様	34歳	
花子様	32歳	
一郎様	8歳	小学生
次郎様	5歳	幼稚園生

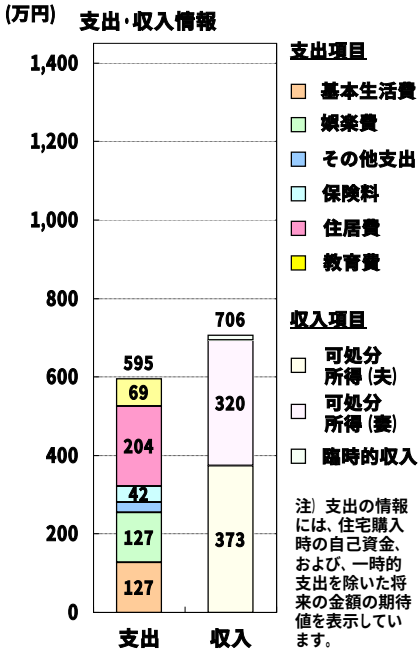
統計情報	
平均額	956万円
標準偏差	68万円
下側95%バリュアットリスク	852万円
上側95%バリュアットリスク	1,078万円

注) 横軸は2008年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-12-3 2009年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-12）



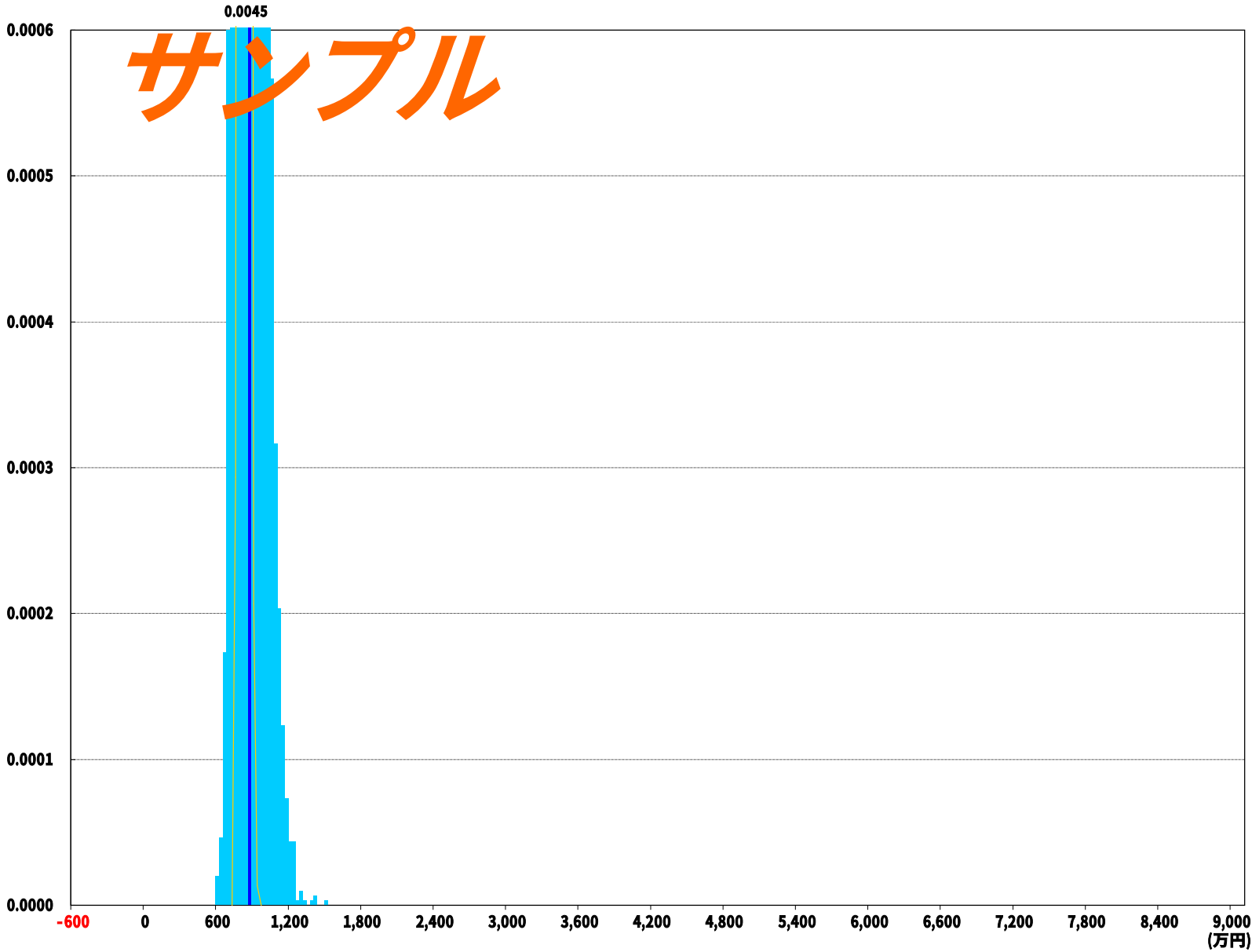
注) 横軸は2009年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



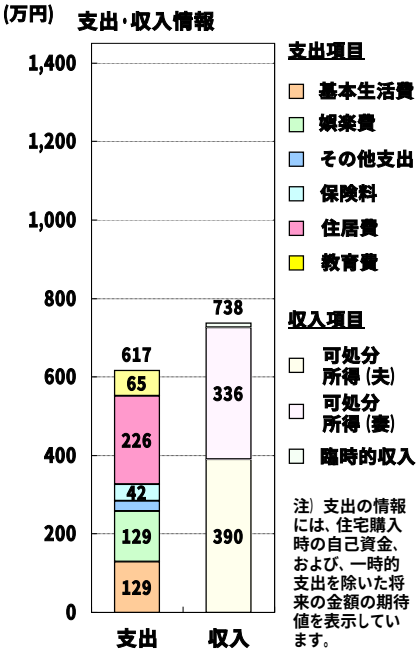
家族情報（年末時点）		
太郎様	35歳	
花子様	33歳	
一郎様	9歳	小学生
次郎様	6歳	小学生

統計情報	
平均額	736万円
標準偏差	82万円
下側95%バリュアットリスク	613万円
上側95%バリュアットリスク	885万円

図表7-1-12-4 2010年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-12）



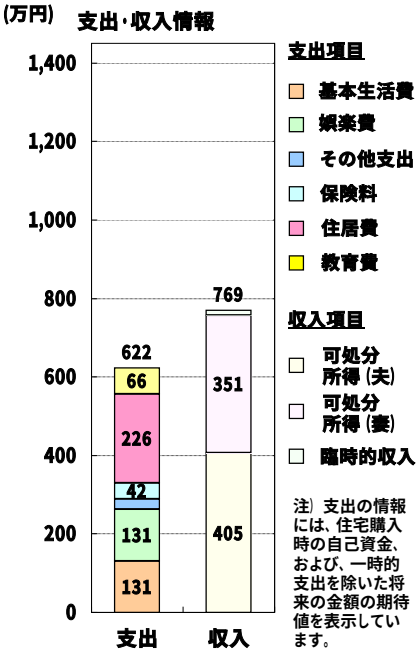
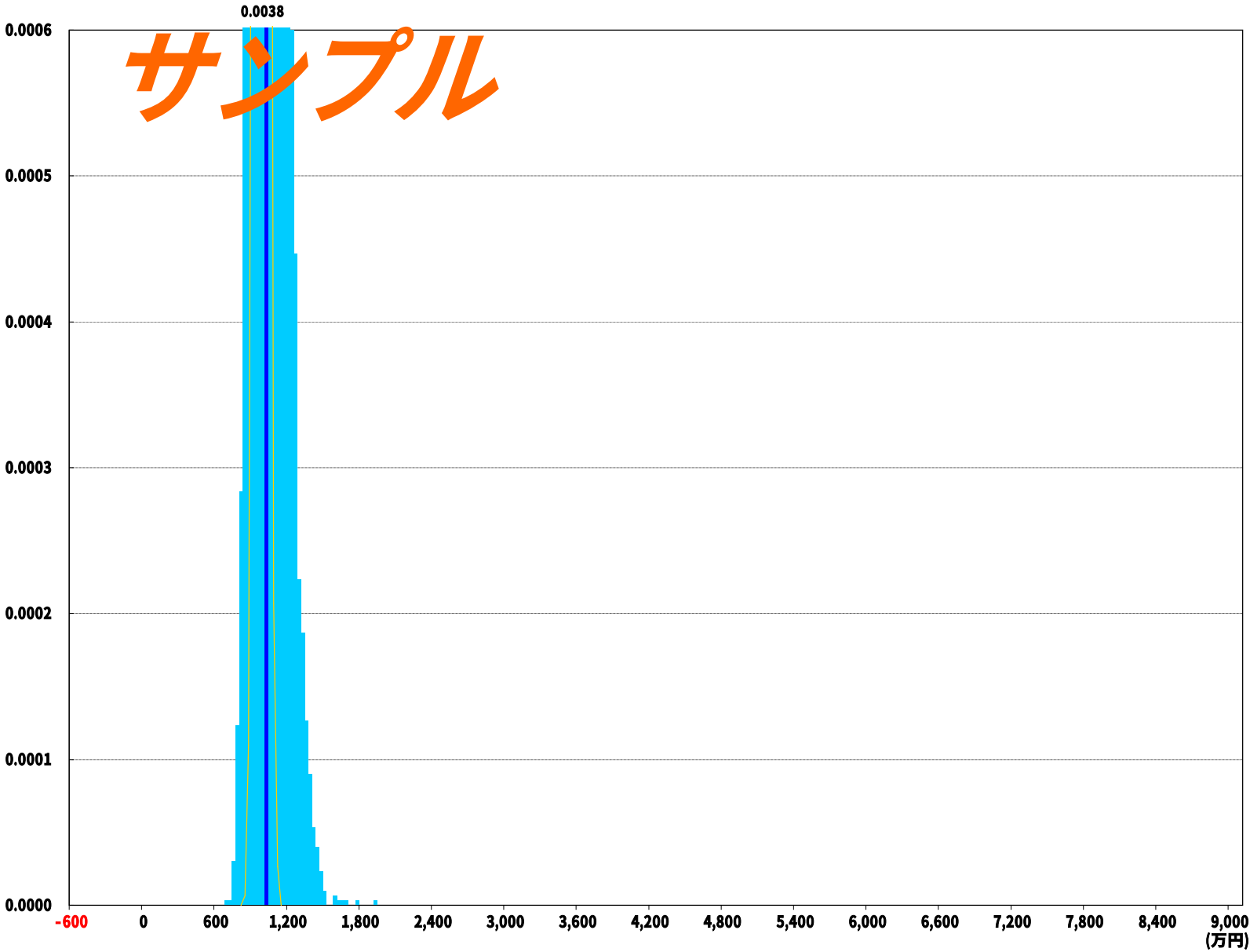
注) 横軸は2010年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	36歳	
花子様	34歳	
一郎様	10歳	小学生
次郎様	7歳	小学生

統計情報	
平均額	873万円
標準偏差	93万円
下側95%バリュアットリスク	737万円
上側95%バリュアットリスク	1,040万円

図表7-1-12-5 2011年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-12)

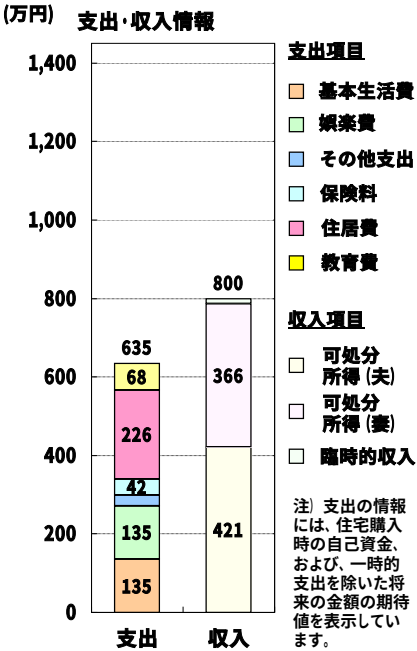
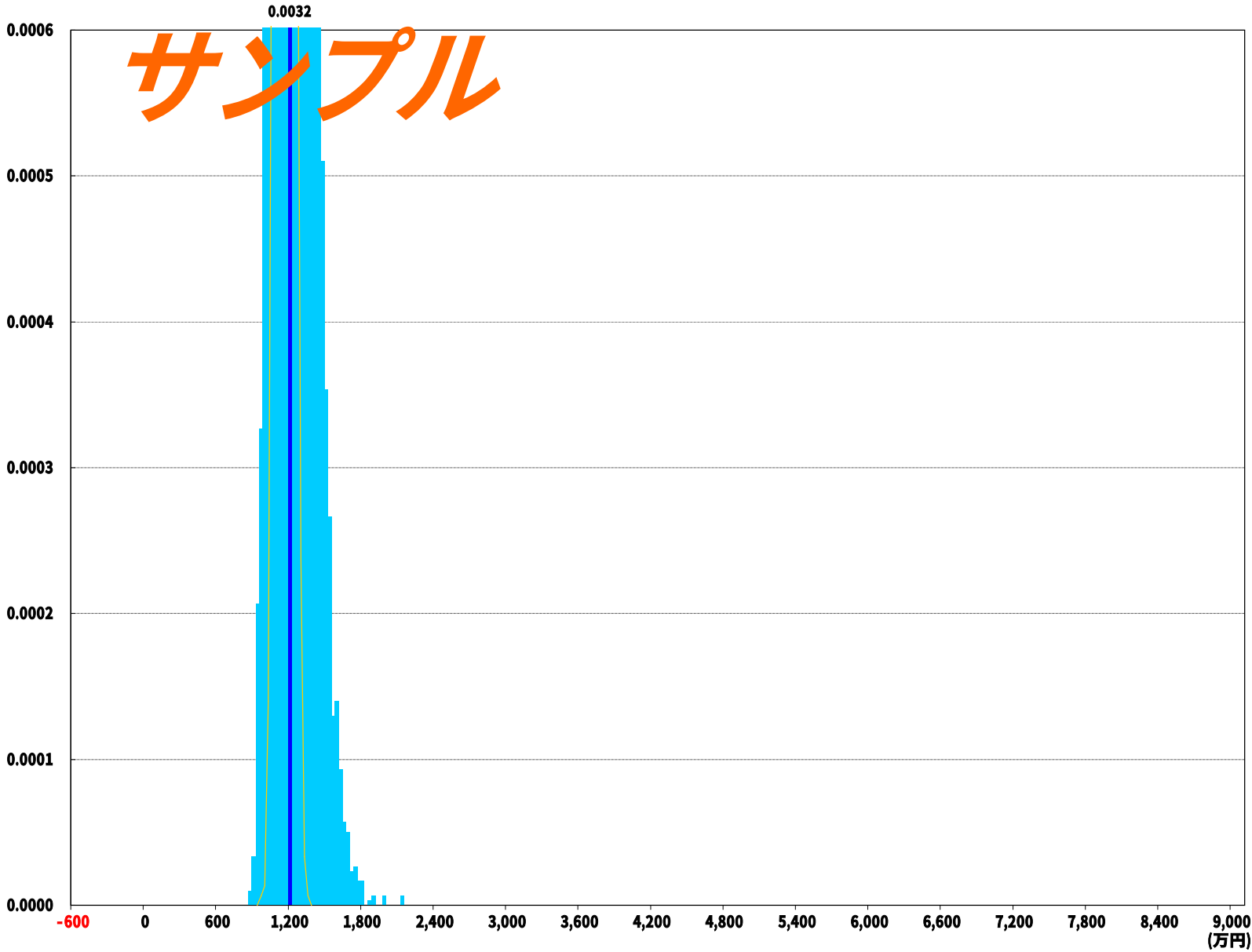


家族情報 (年末時点)		
太郎様	37歳	
花子様	35歳	
一郎様	11歳	小学生
次郎様	8歳	小学生

統計情報	
平均額	1,040万円
標準偏差	111万円
下側95%バリュアットリスク	877万円
上側95%バリュアットリスク	1,238万円

注) 横軸は2011年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-12-6 2012年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-12)

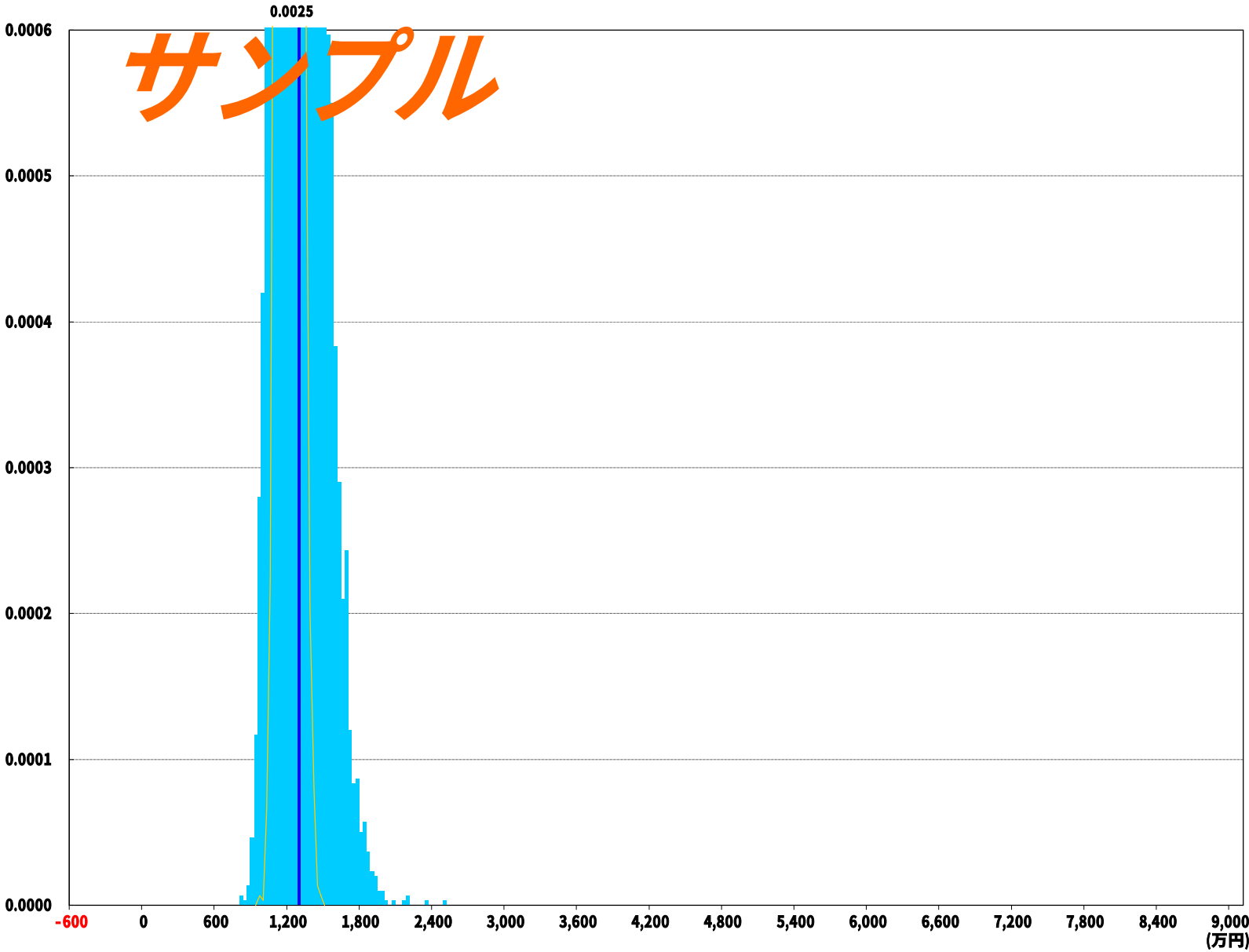


家族情報 (年末時点)		
太郎様	38歳	
花子様	36歳	
一郎様	12歳	小学生
次郎様	9歳	小学生

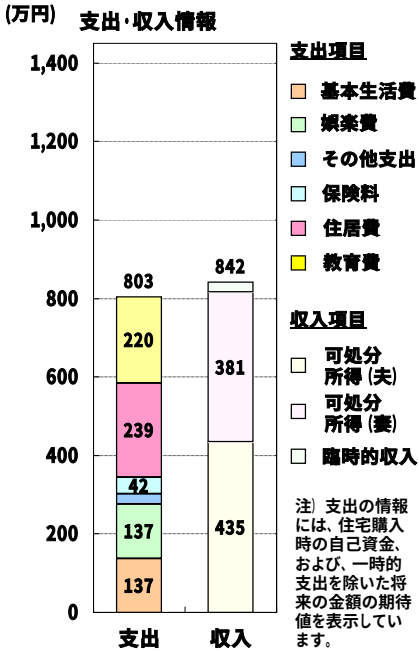
統計情報	
平均額	1,228万円
標準偏差	137万円
下側95%バリュアットリスク	1,029万円
上側95%バリュアットリスク	1,472万円

注) 横軸は2012年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-12-7 2013年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-12）



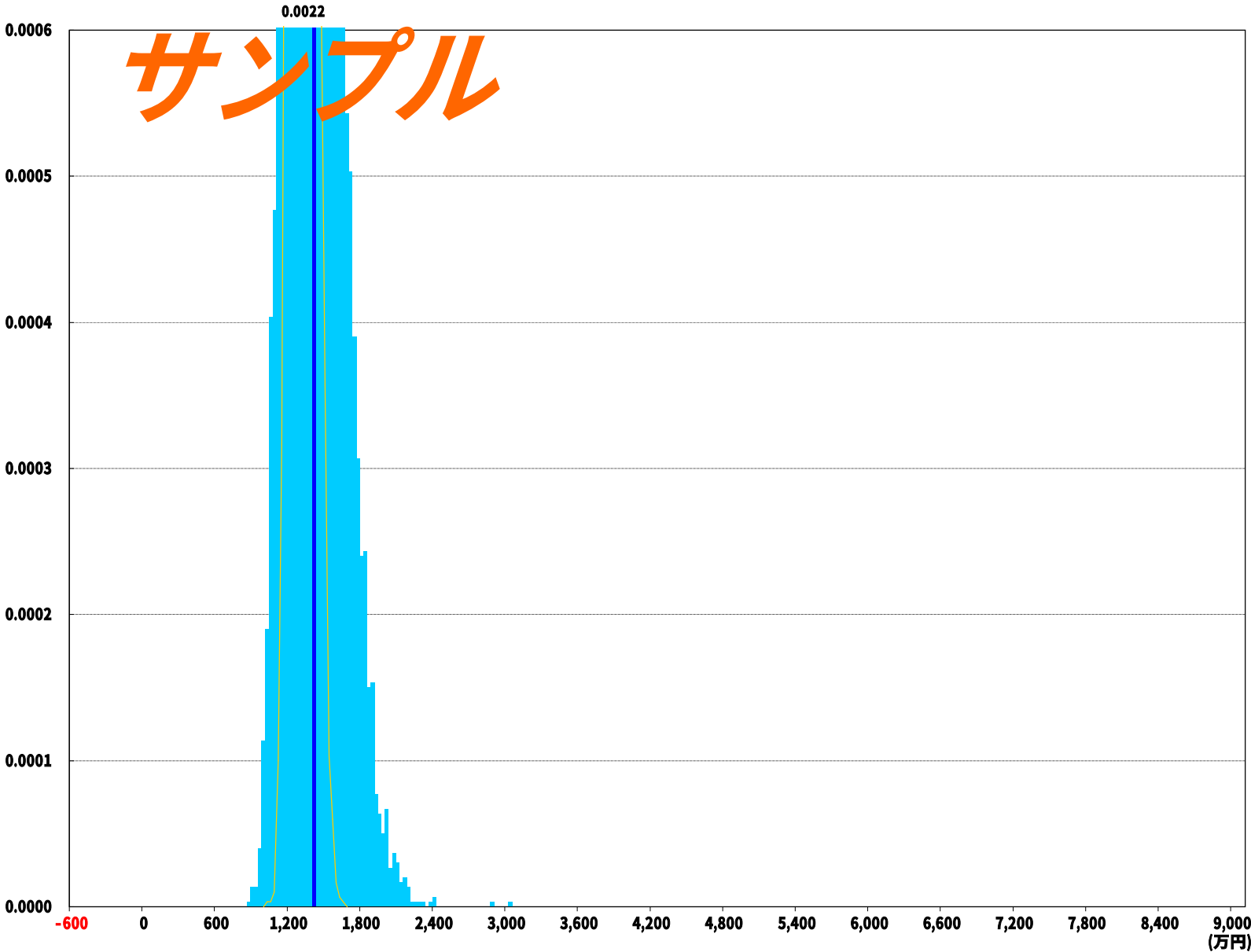
注) 横軸は2013年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



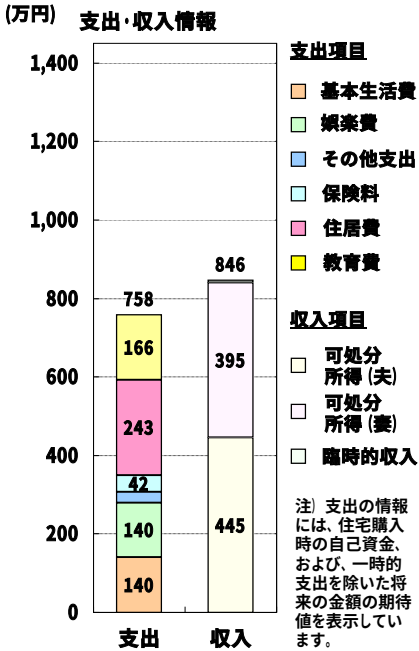
家族情報（年末時点）		
太郎様	39歳	
花子様	37歳	
一郎様	13歳	中学生
次郎様	10歳	小学生

統計情報	
平均額	1,294万円
標準偏差	166万円
下側95%バリュアットリスク	1,053万円
上側95%バリュアットリスク	1,589万円

図表7-1-12-8 2014年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-12）



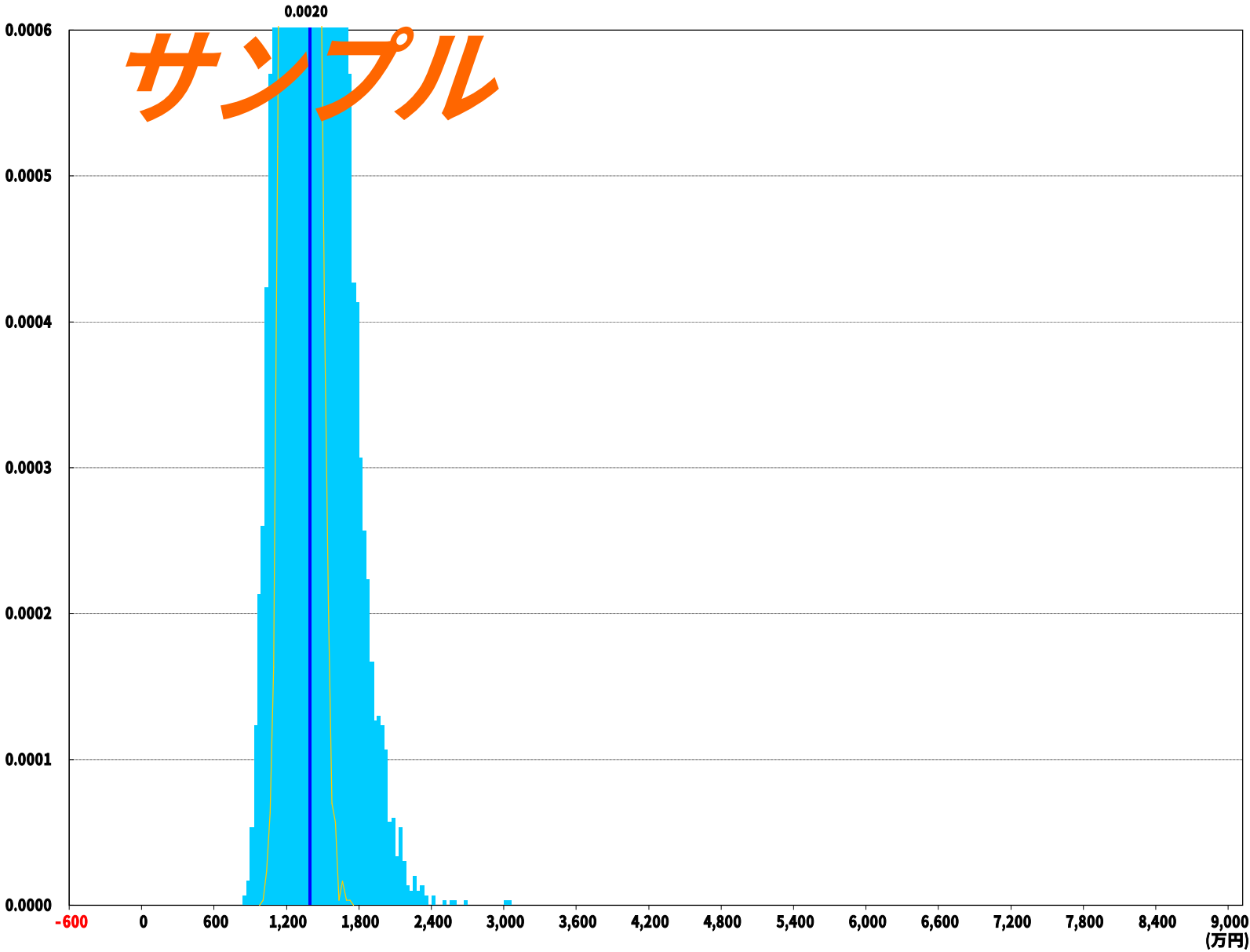
注) 横軸は2014年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



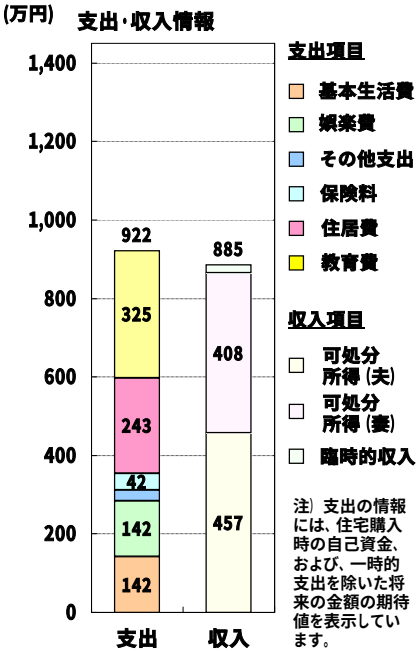
家族情報（年末時点）		
太郎様	40歳	
花子様	38歳	
一郎様	14歳	中学生
次郎様	11歳	小学生

統計情報	
平均額	1,411万円
標準偏差	195万円
下側95%バリュアットリスク	1,129万円
上側95%バリュアットリスク	1,759万円

図表7-1-12-9 2015年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-12)



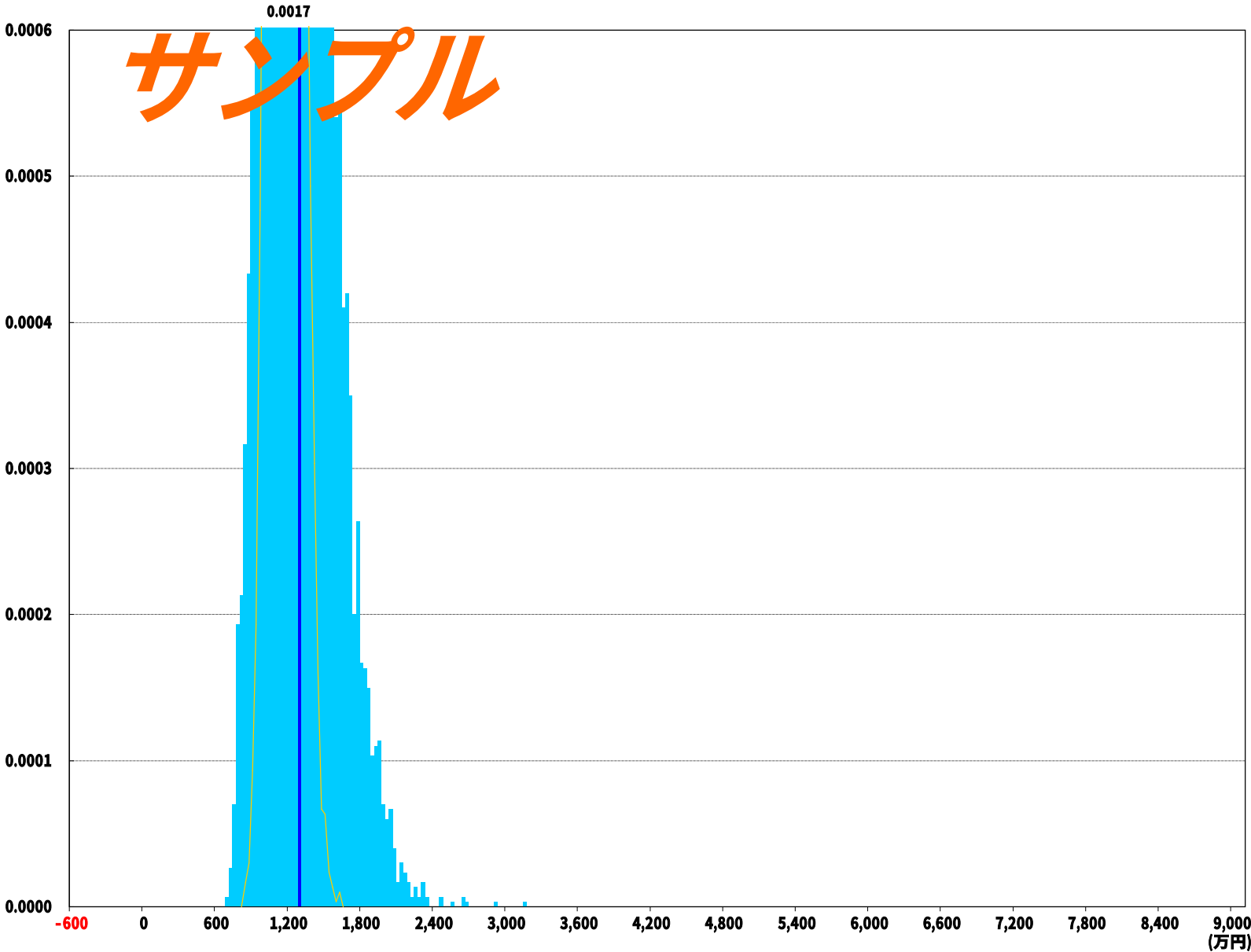
注) 横軸は2015年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



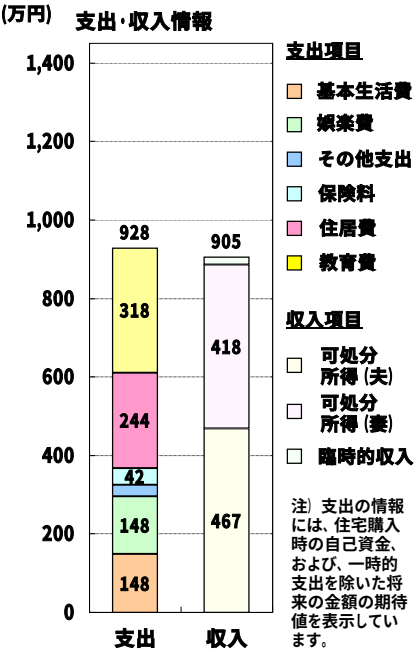
家族情報 (年末時点)		
太郎様	41歳	
花子様	39歳	
一郎様	15歳	中学生
次郎様	12歳	中学生

統計情報	
平均額	1,405万円
標準偏差	226万円
下側95%バリュアットリスク	1,080万円
上側95%バリュアットリスク	1,810万円

図表7-1-12-10 2016年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-12）



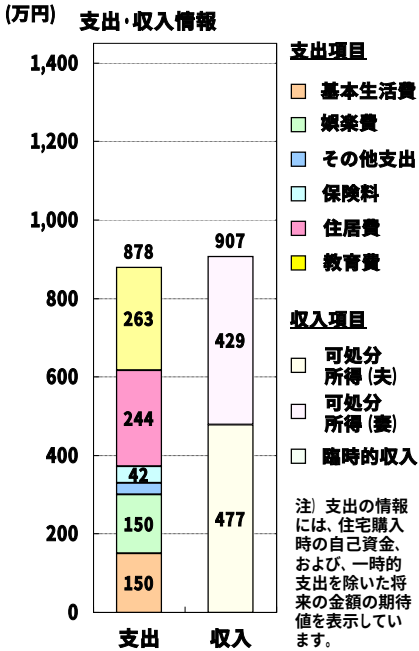
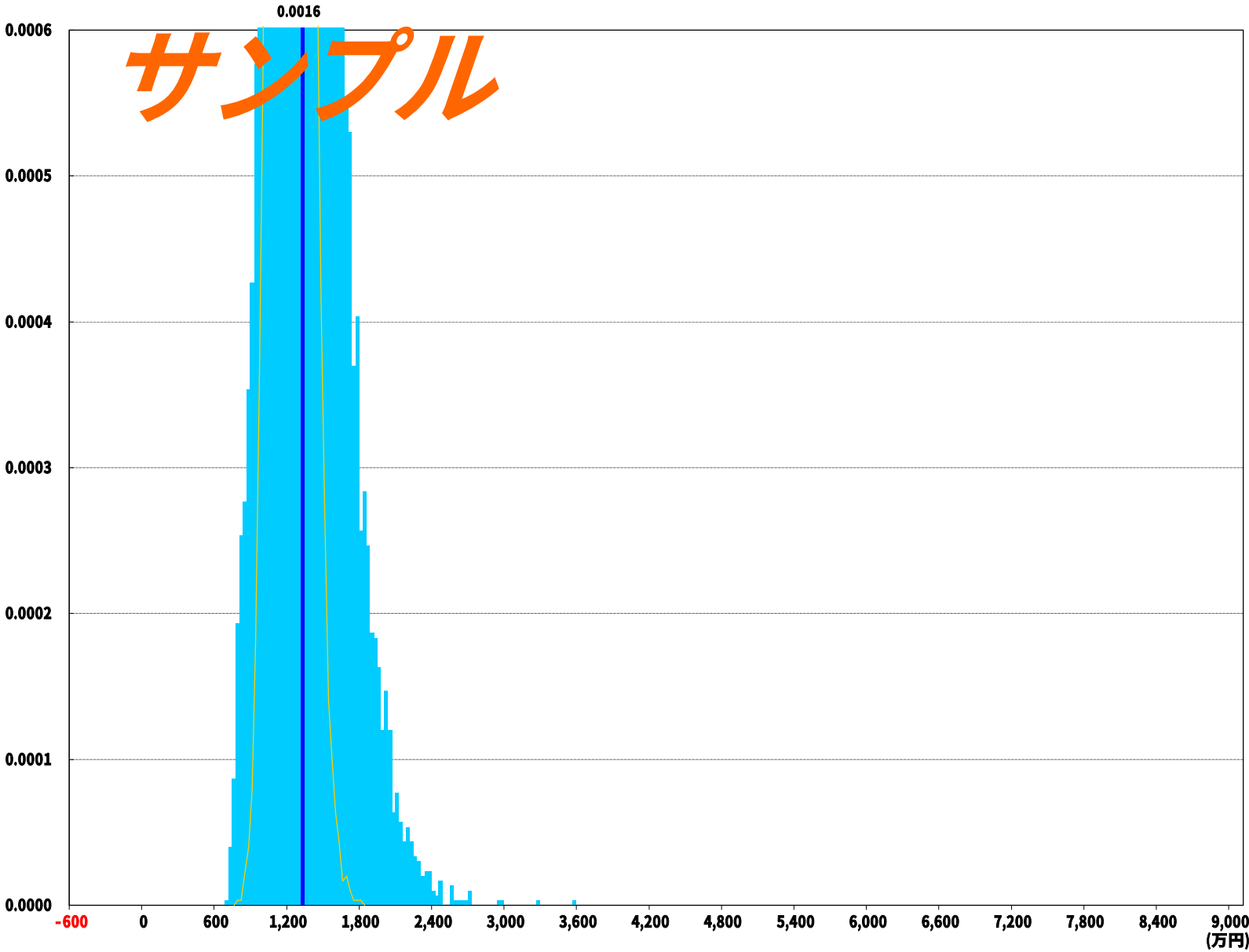
注) 横軸は2016年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	42歳	
花子様	40歳	
一郎様	16歳	高校生
次郎様	13歳	中学生

統計情報	
平均額	1,291万円
標準偏差	254万円
下側95%バリュアットリスク	922万円
上側95%バリュアットリスク	1,741万円

図表7-1-12-11 2017年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-12）

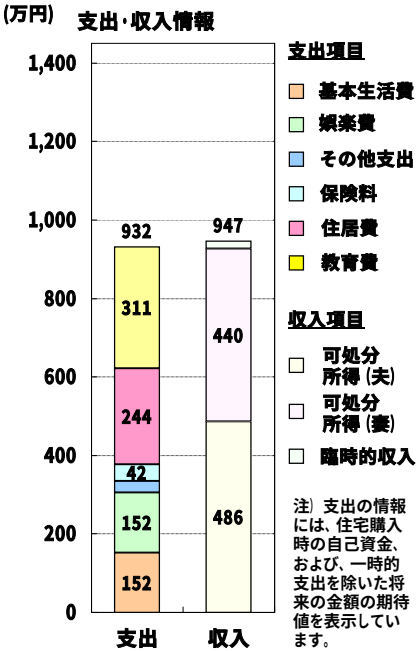
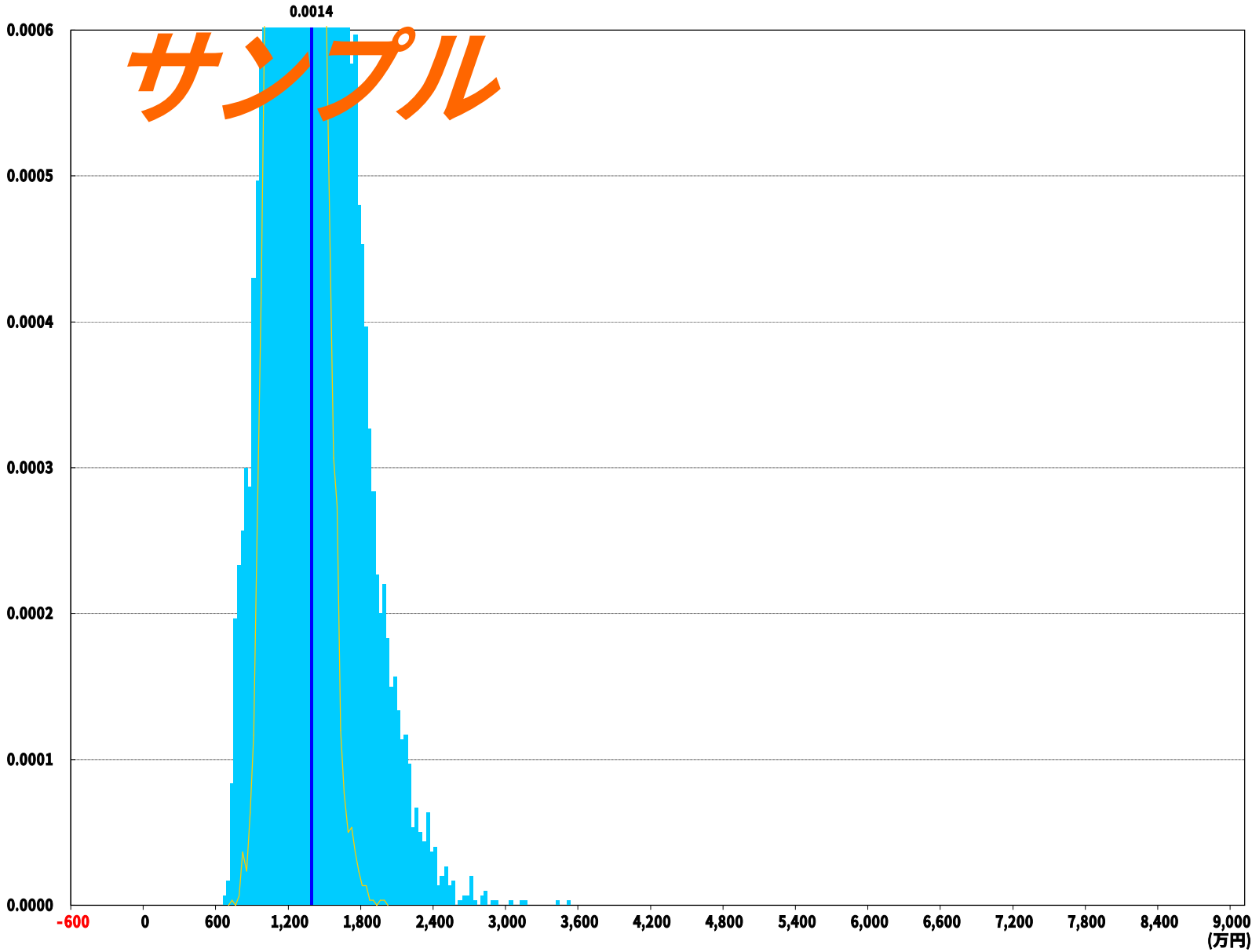


家族情報（年末時点）		
太郎様	43歳	
花子様	41歳	
一郎様	17歳	高校生
次郎様	14歳	中学生

統計情報	
平均額	1,348万円
標準偏差	289万円
下側95%バリュアットリスク	932万円
上側95%バリュアットリスク	1,866万円

注) 横軸は2017年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-12-12 2018年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-12）

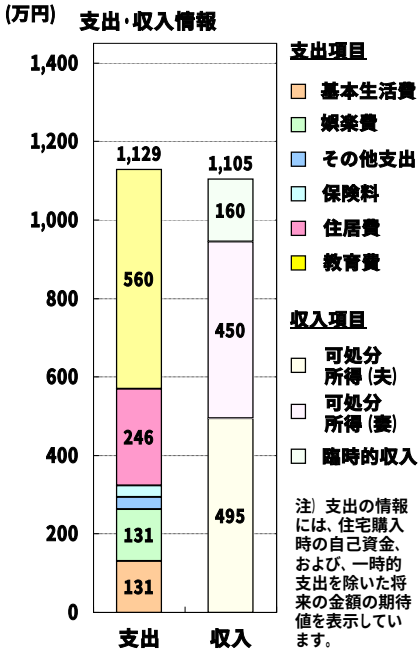
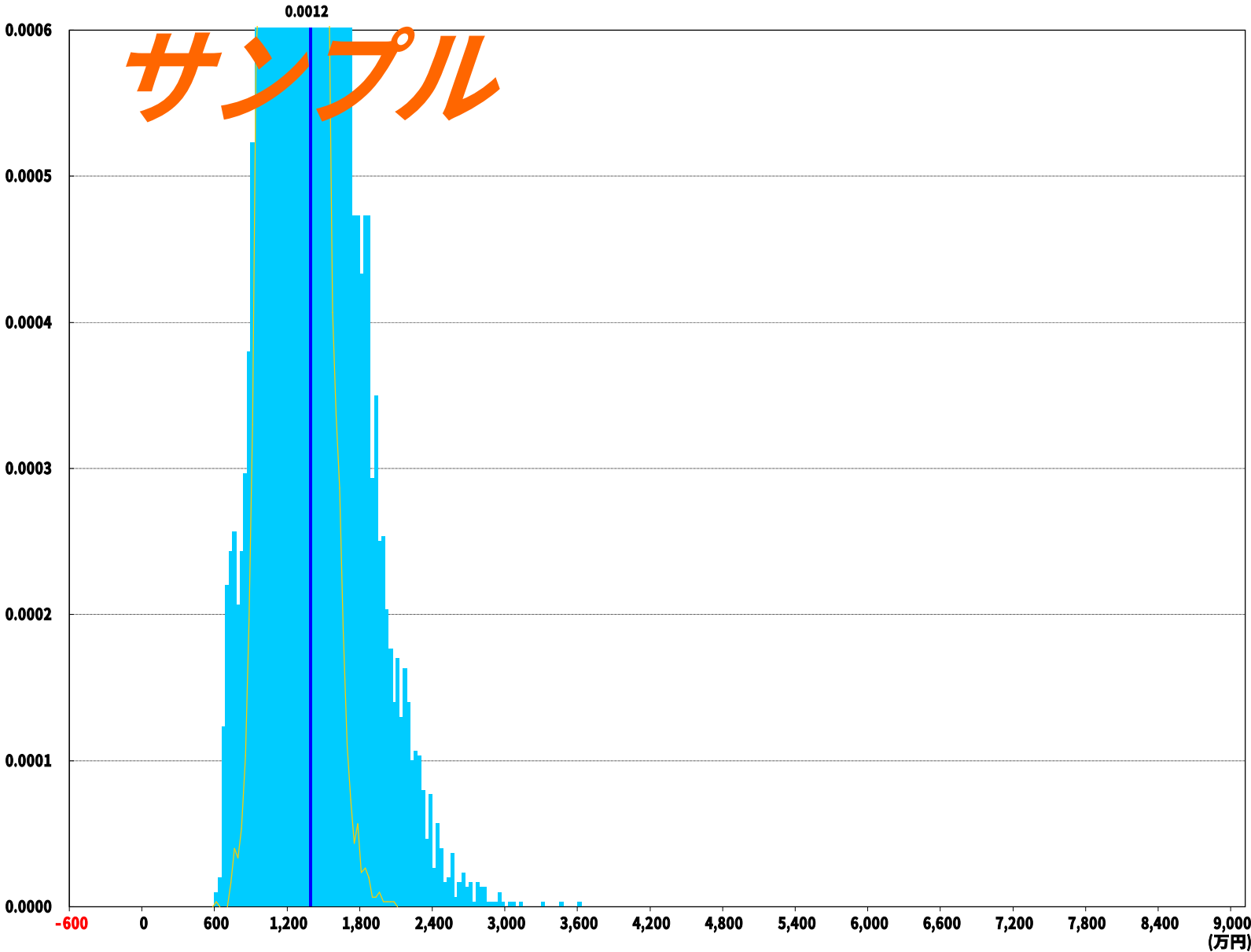


家族情報（年末時点）		
太郎様	44歳	
花子様	42歳	
一郎様	18歳	高校生
次郎様	15歳	高校生

統計情報	
平均額	1,393万円
標準偏差	327万円
下側95%バリュアットリスク	920万円
上側95%バリュアットリスク	1,984万円

注) 横軸は2018年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-12-13 2019年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-12）

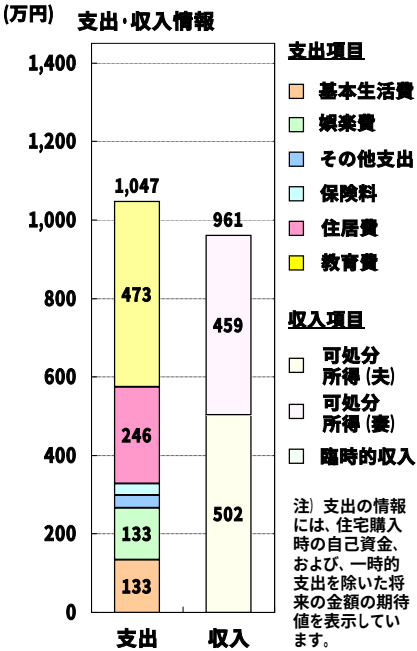
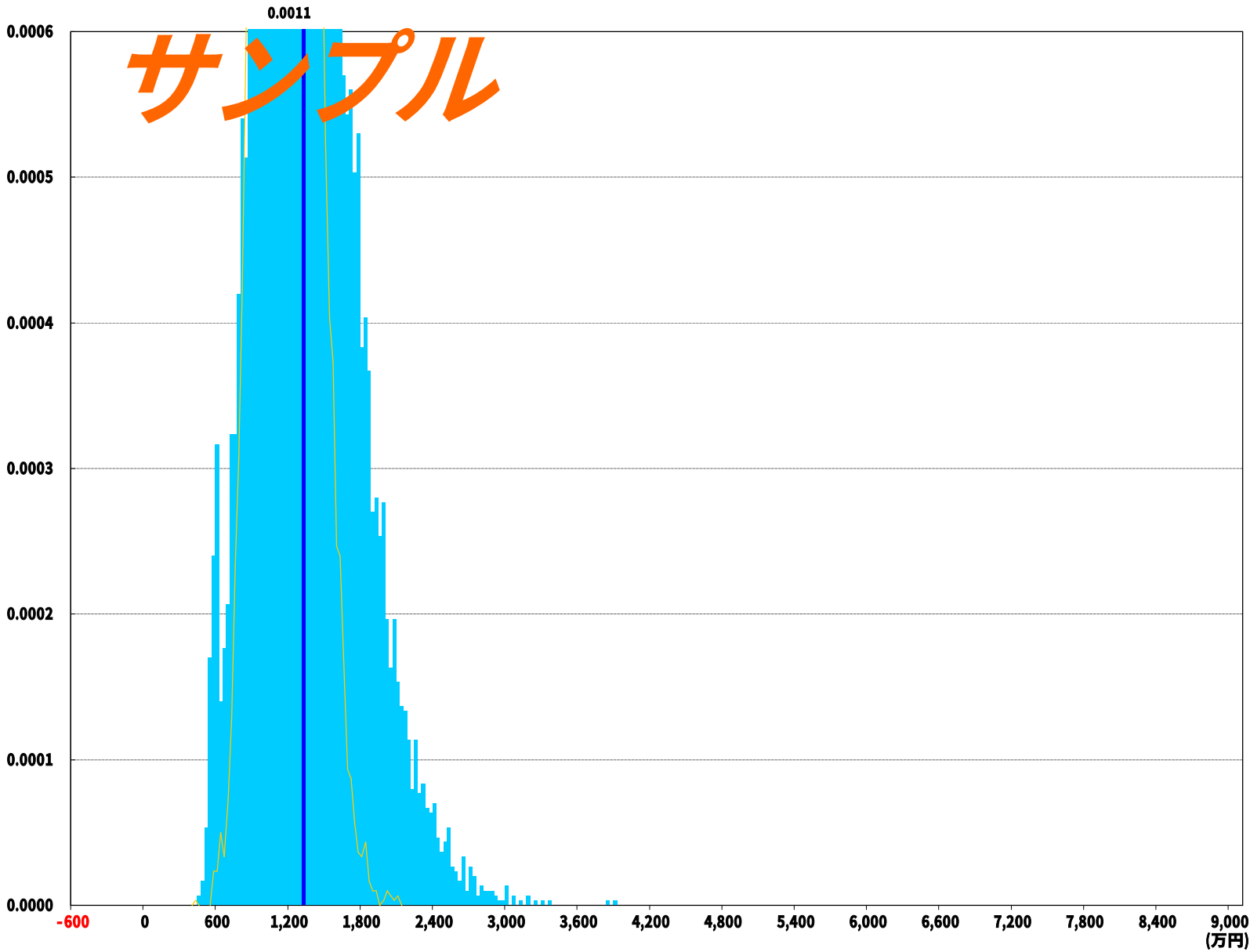


家族情報（年末時点）		
太郎様	45歳	
花子様	43歳	
一郎様	19歳	大学生
次郎様	16歳	高校生

統計情報	
平均額	1,401万円
標準偏差	366万円
下側95%バリュアットリスク	874万円
上側95%バリュアットリスク	2,062万円

注) 横軸は2019年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-12-14 2020年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-12）



家族情報 (年末時点)

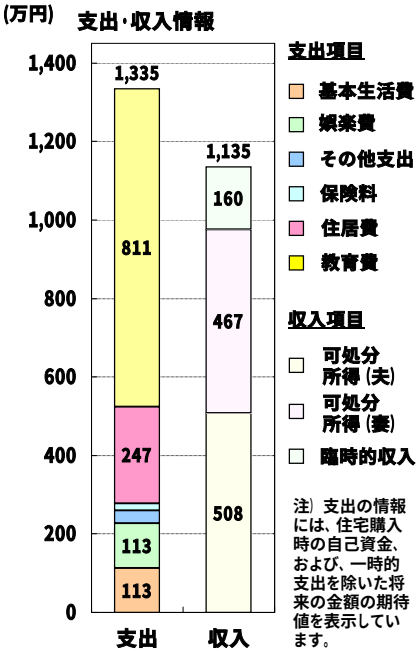
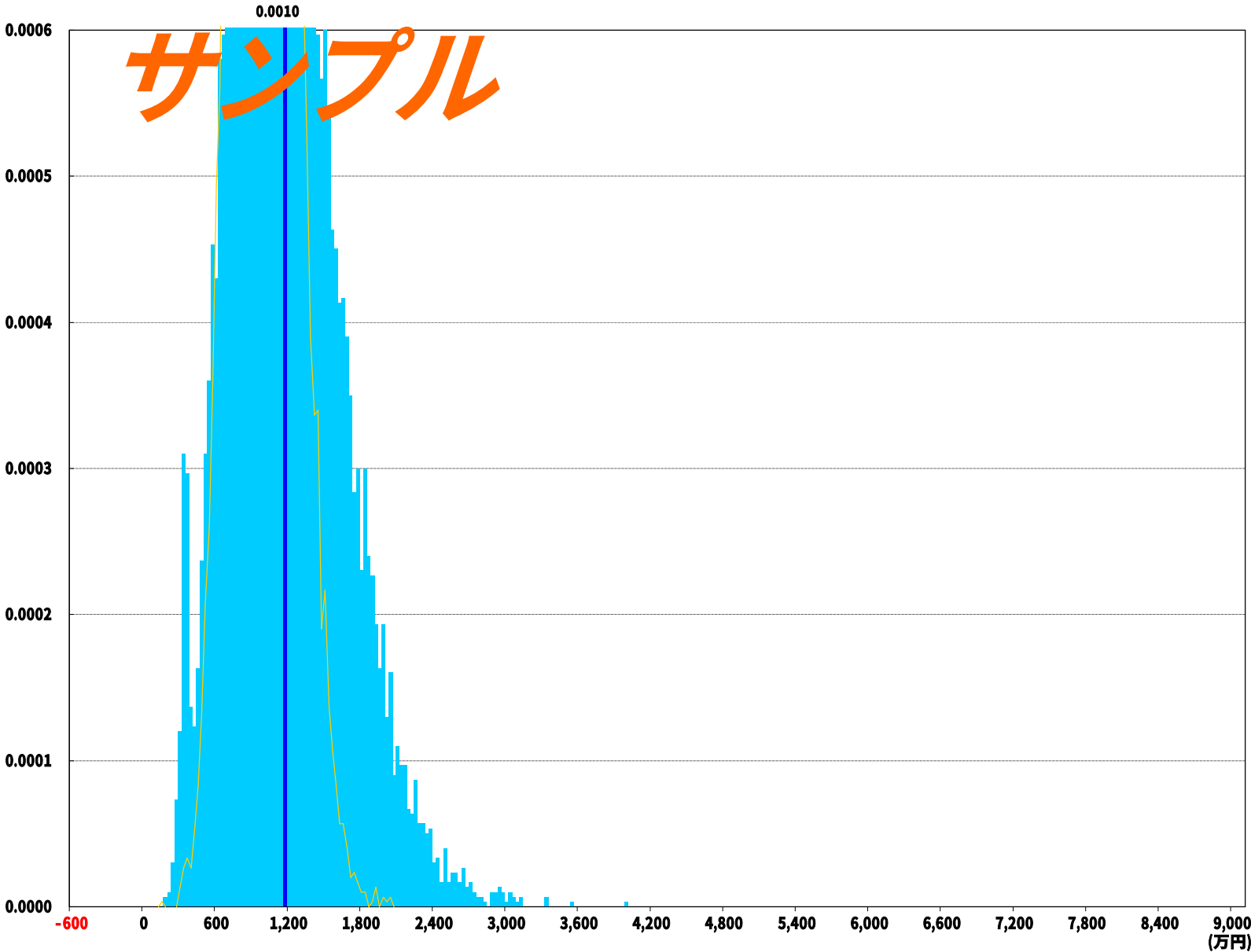
太郎様	46歳	
花子様	44歳	
一郎様	20歳	大学生
次郎様	17歳	高校生

統計情報

平均額	1,346万円
標準偏差	409万円
下側95%バリュアットリスク	752万円
上側95%バリュアットリスク	2,080万円

注) 横軸は2020年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-12-15 2021年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-12)

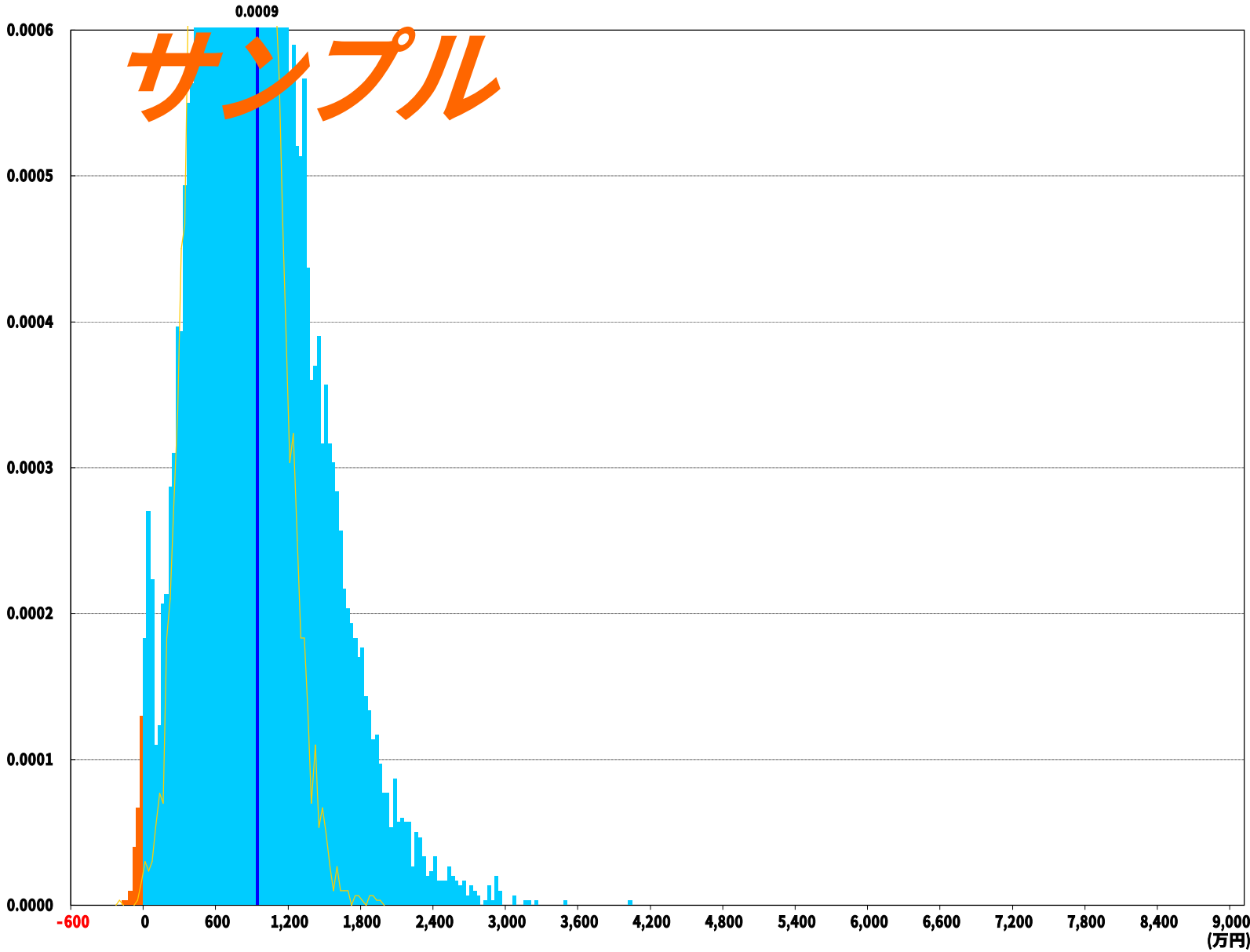


家族情報 (年末時点)		
太郎様	47歳	
花子様	45歳	
一郎様	21歳	大学生
次郎様	18歳	大学生

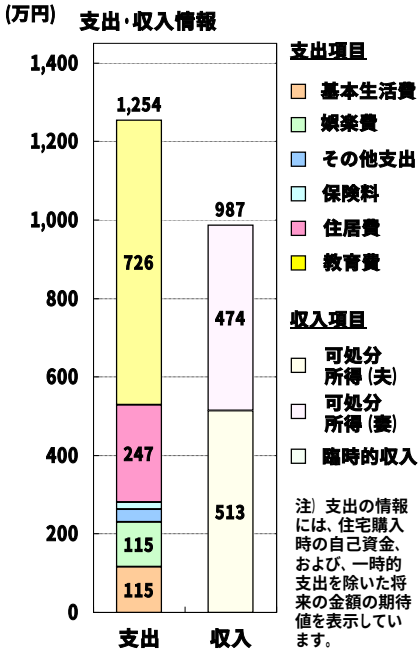
統計情報	
平均額	1,177万円
標準偏差	450万円
下側95%バリュアットリスク	525万円
上側95%バリュアットリスク	1,982万円

注) 横軸は2021年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-12-16 2022年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-12)



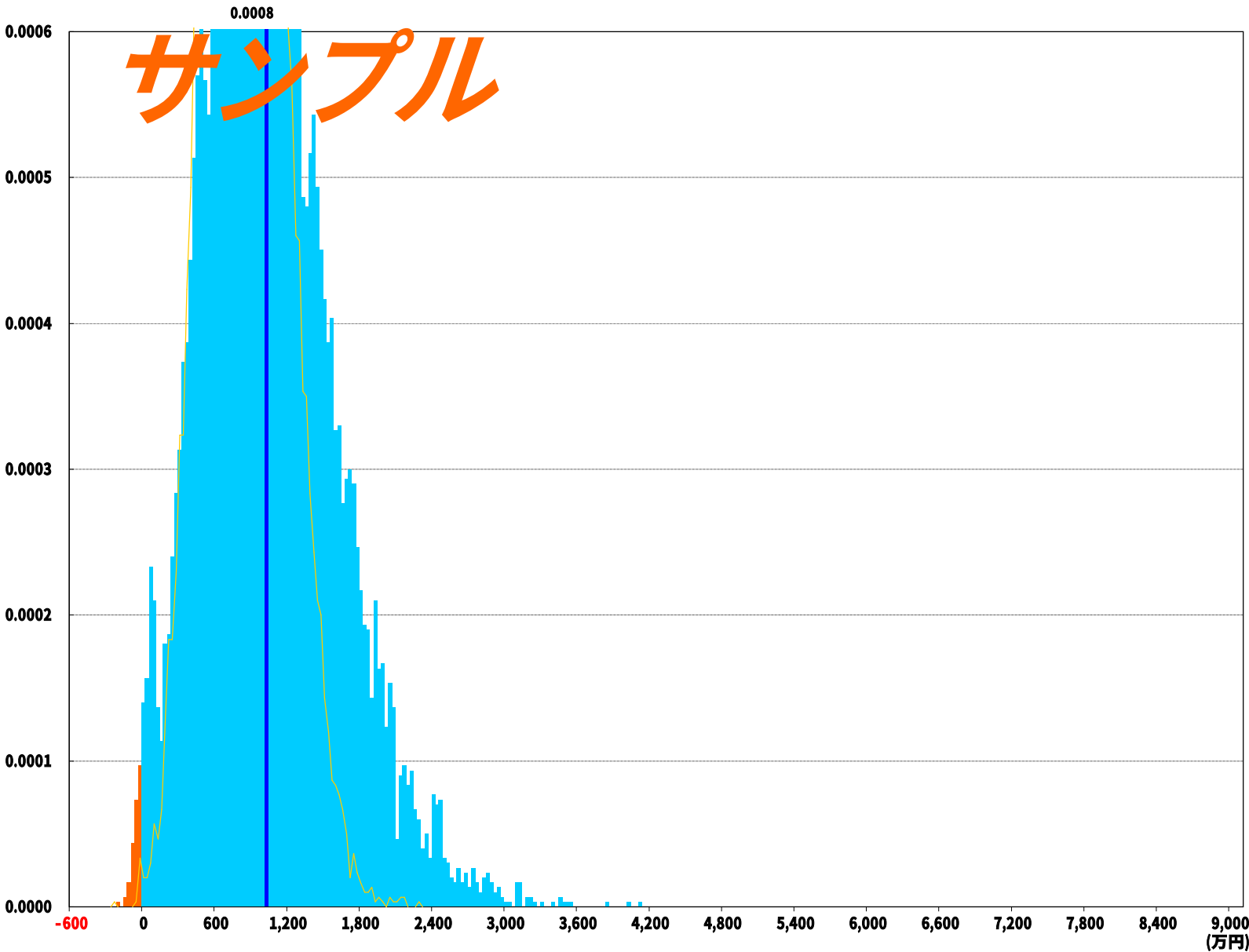
注) 横軸は2022年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



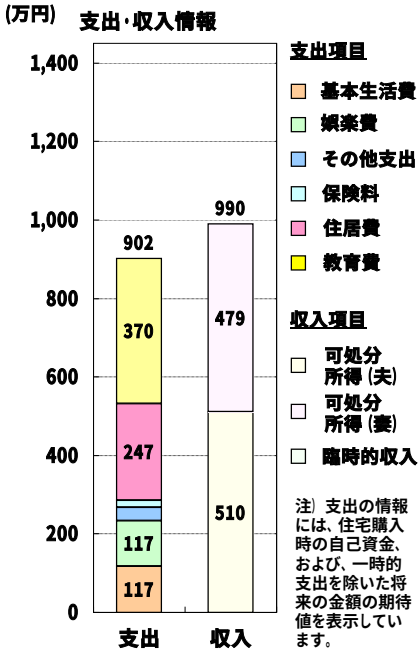
家族情報 (年末時点)		
太郎様	48歳	
花子様	46歳	
一郎様	22歳	大学生
次郎様	19歳	大学生

統計情報	
平均額	936万円
標準偏差	495万円
下側95%バリュアットリスク	219万円
上側95%バリュアットリスク	1,821万円

図表7-1-12-17 2023年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-12）



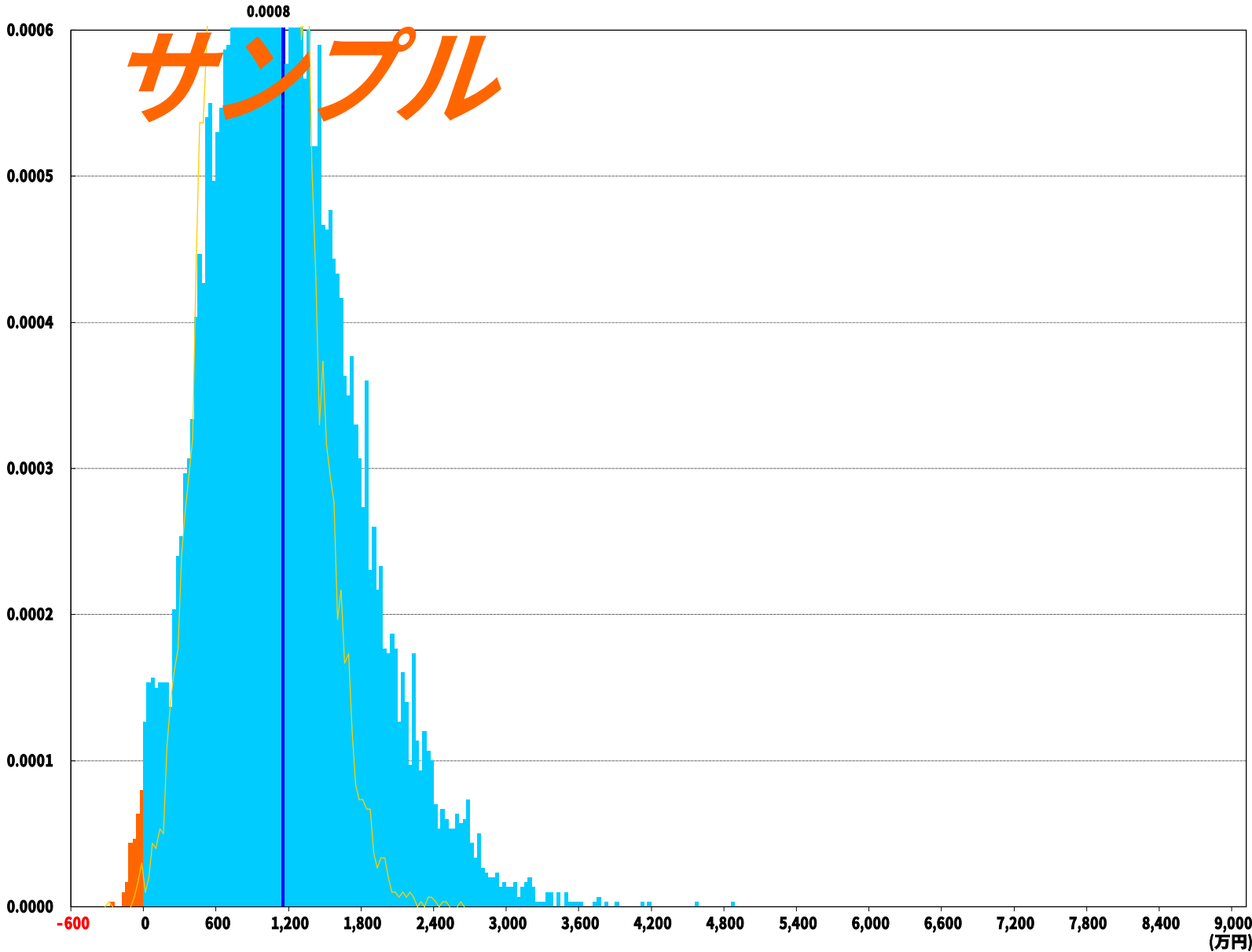
注) 横軸は2023年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



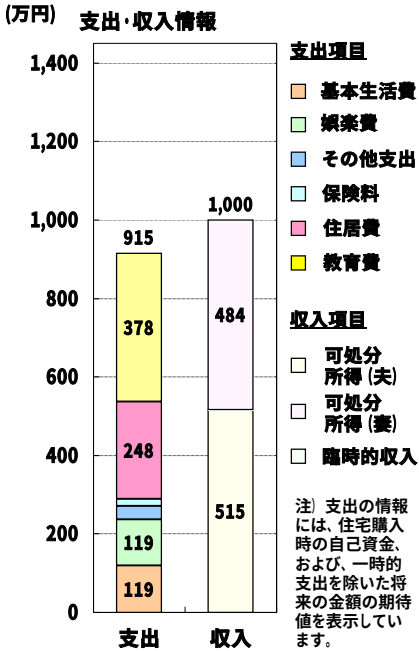
家族情報（年末時点）		
太郎様	49歳	
花子様	47歳	
一郎様	23歳	
次郎様	20歳	大学生

統計情報	
平均額	1,045万円
標準偏差	547万円
下側95%バリュアットリスク	249万円
上側95%バリュアットリスク	2,020万円

図表7-1-12-18 2024年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-12）



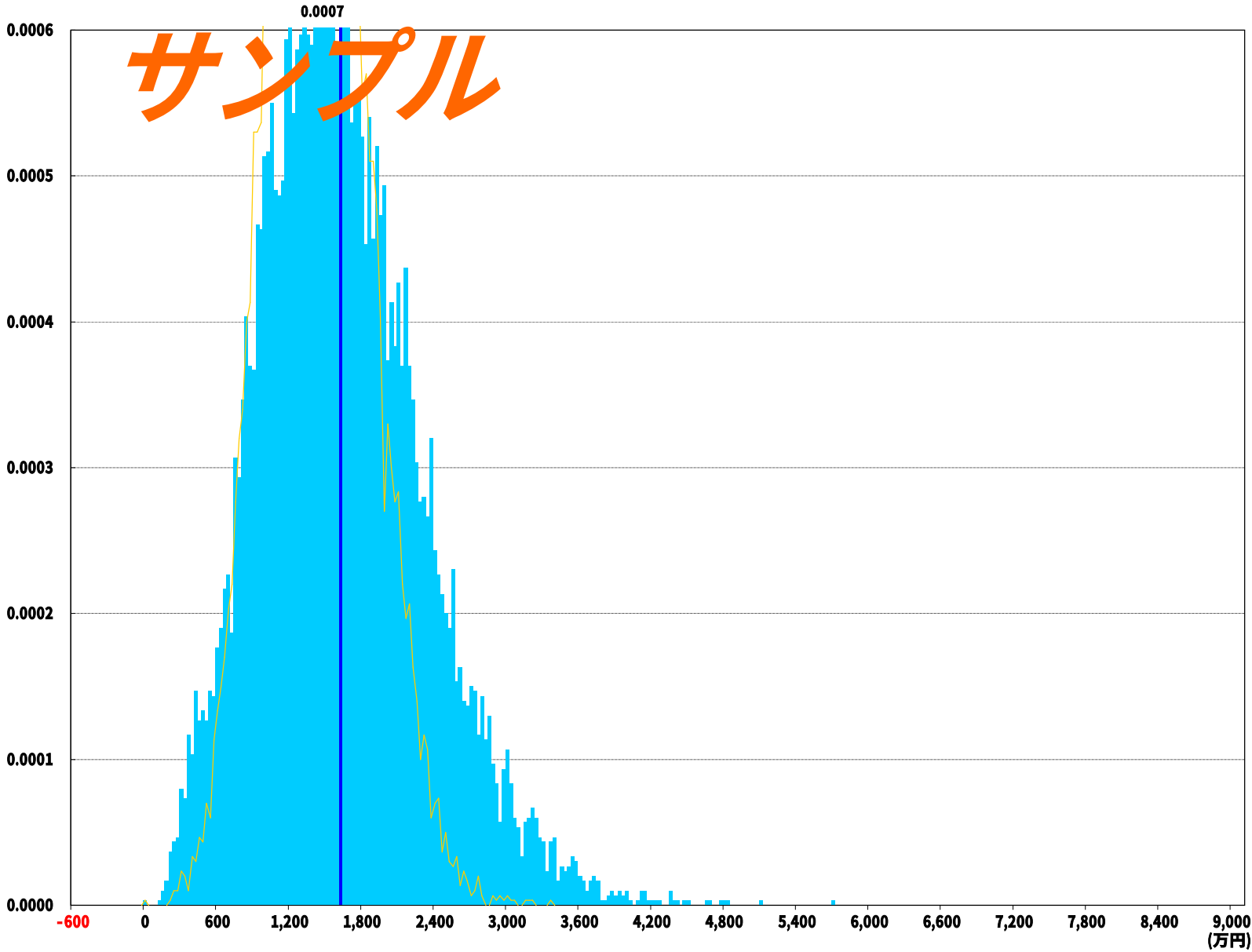
注) 横軸は2024年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



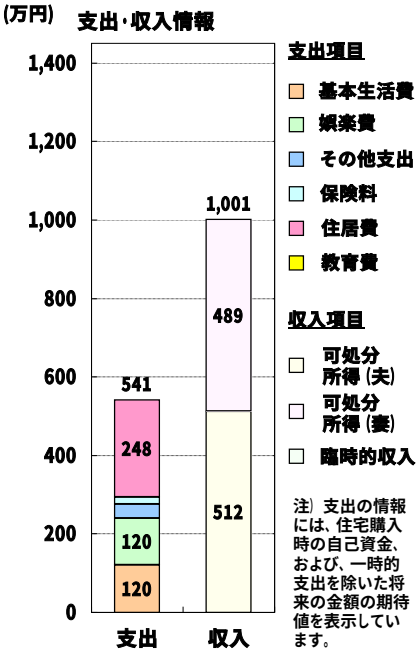
家族情報（年末時点）		
太郎様	50歳	
花子様	48歳	
一郎様	24歳	
次郎様	21歳	大学生

統計情報	
平均額	1,154万円
標準偏差	603万円
下側95%バリュアットリスク	272万円
上側95%バリュアットリスク	2,242万円

図表7-1-12-19 2025年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-12）



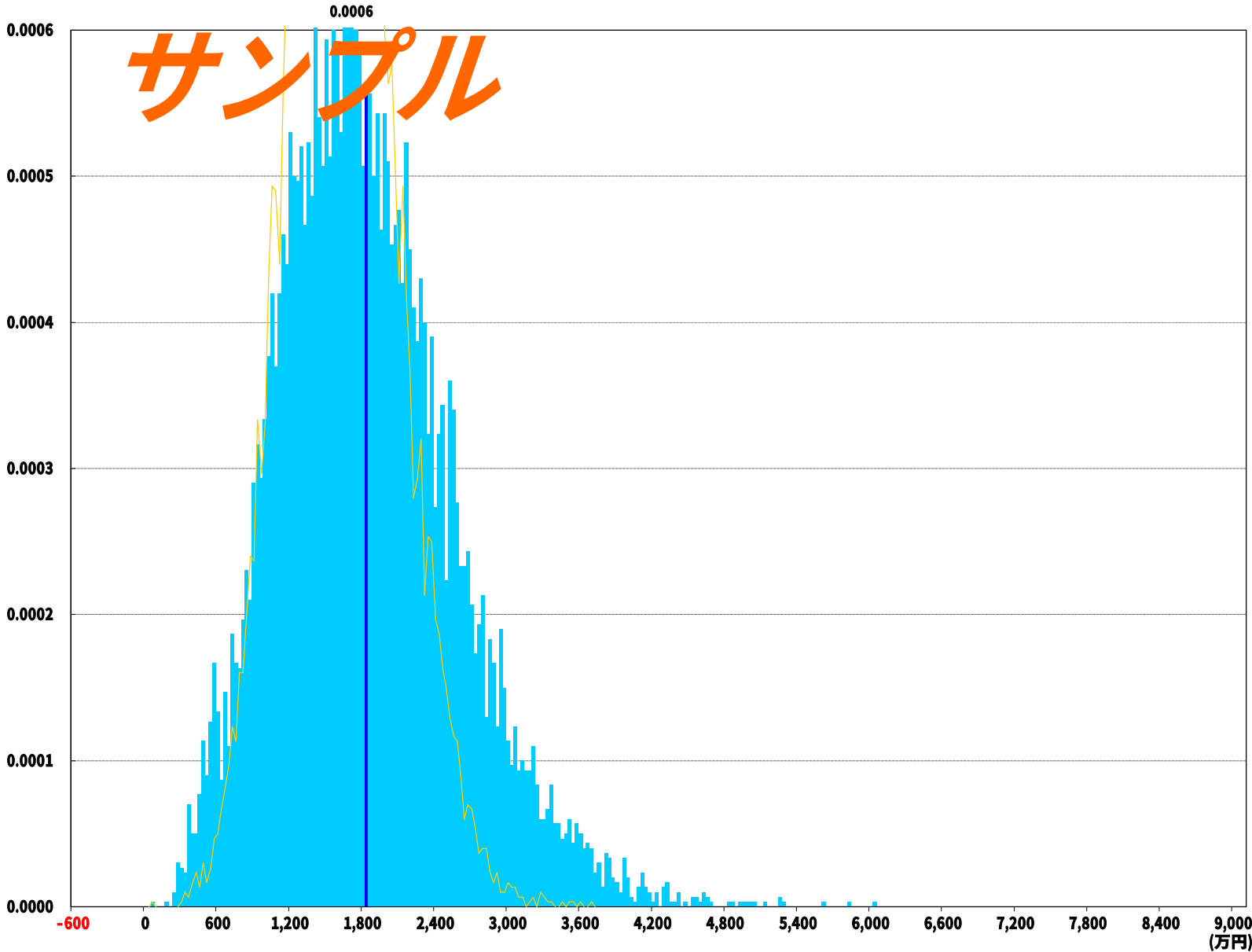
注) 横軸は2025年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



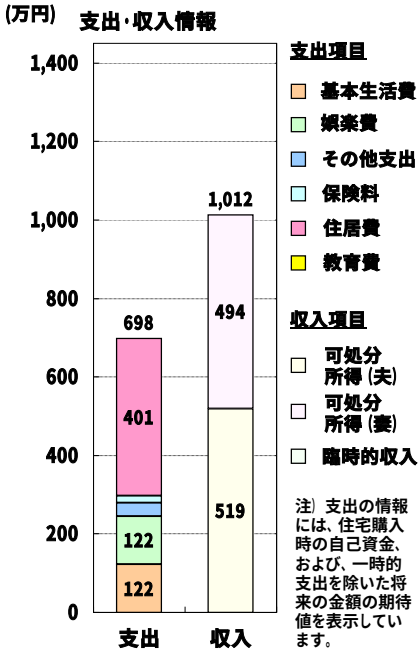
家族情報（年末時点）		
太郎様	51歳	
花子様	49歳	
一郎様	25歳	
次郎様	22歳	

統計情報	
平均額	1,639万円
標準偏差	671万円
下側95%バリュアットリスク	651万円
上側95%バリュアットリスク	2,844万円

図表7-1-12-20 2026年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-12）



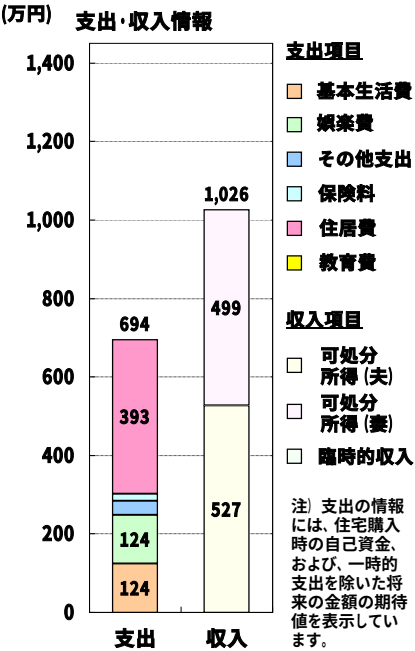
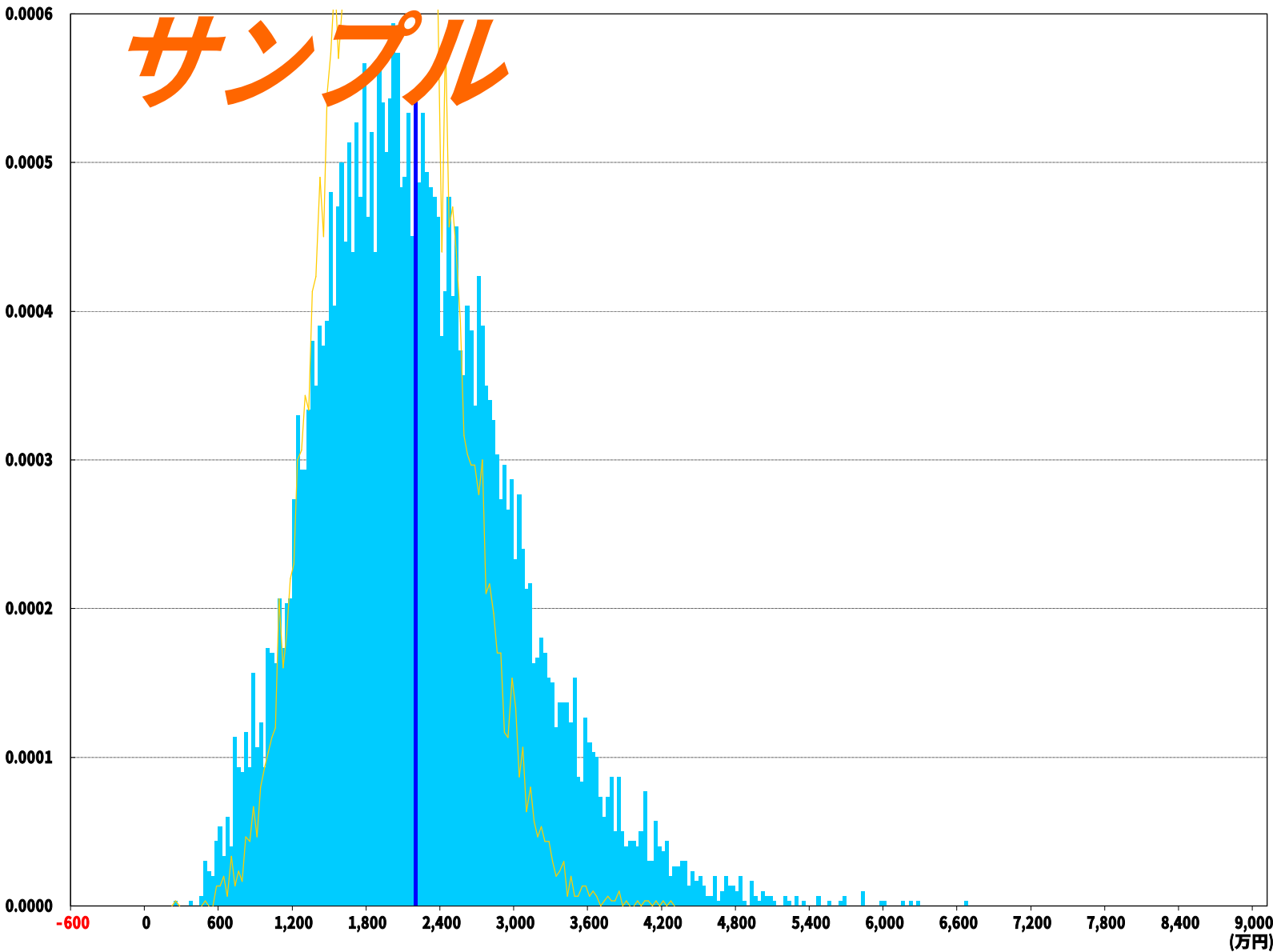
注) 横軸は2026年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	52歳	
花子様	50歳	
一郎様	26歳	
次郎様	23歳	

統計情報	
平均額	1,844万円
標準偏差	724万円
下側95%バリュアットリスク	779万円
上側95%バリュアットリスク	3,144万円

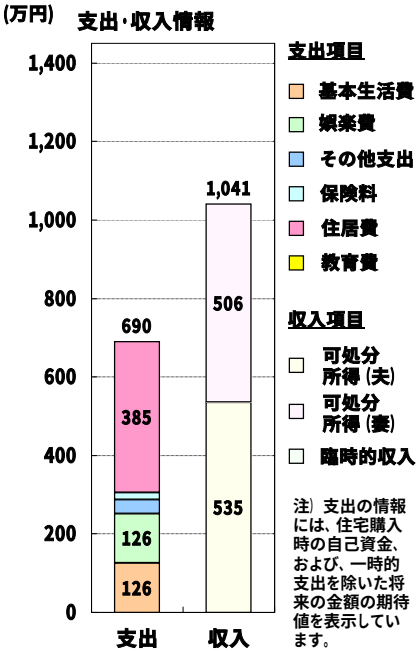
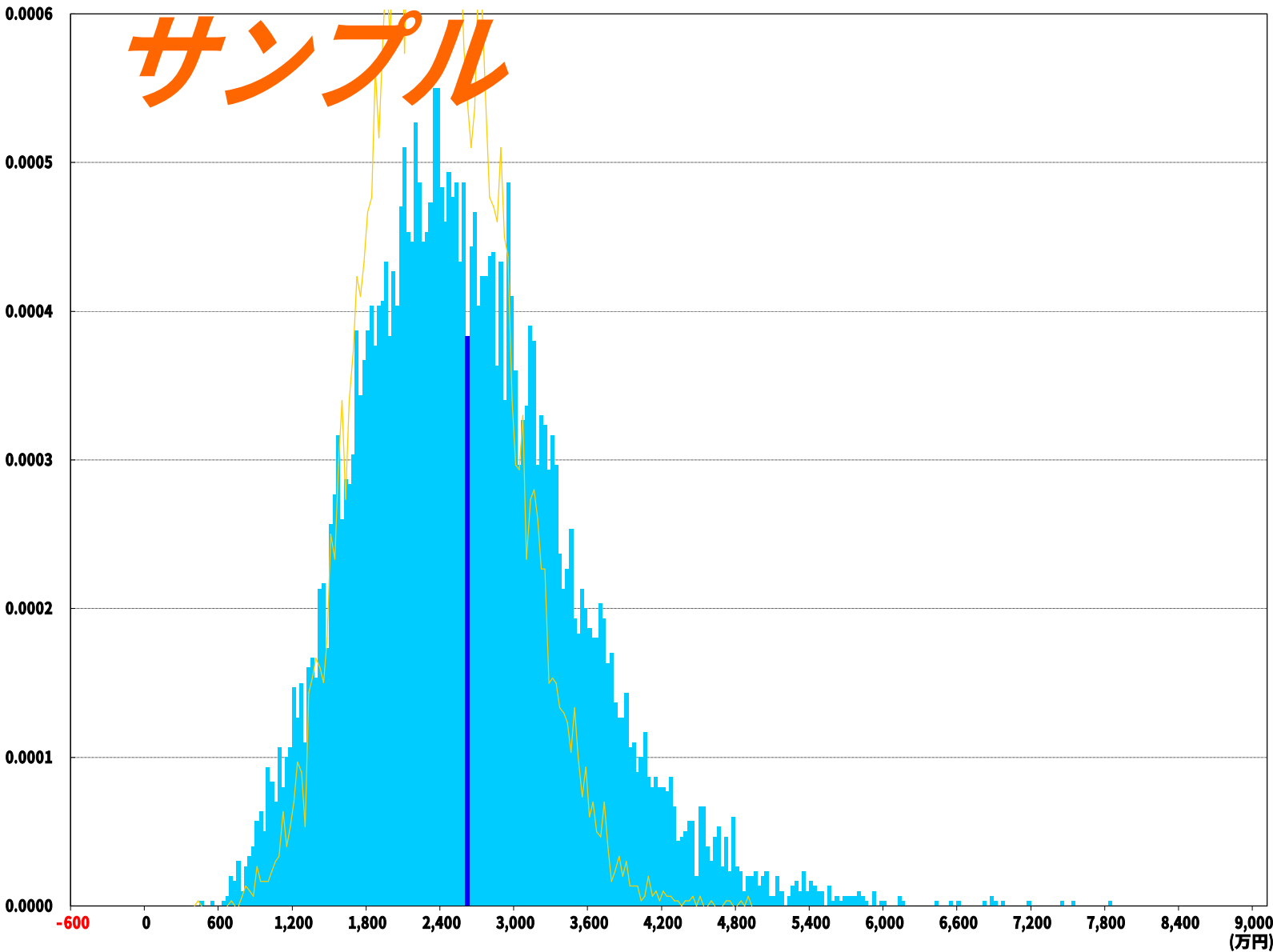
図表7-1-12-21 2027年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-12）



家族情報（年末時点）		
太郎様	53歳	
花子様	51歳	
一郎様	27歳	
次郎様	24歳	

統計情報	
平均額	2,215万円
標準偏差	793万円
下側95%バリュアットリスク	1,054万円
上側95%バリュアットリスク	3,635万円

図表7-1-12-22 2028年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-12）

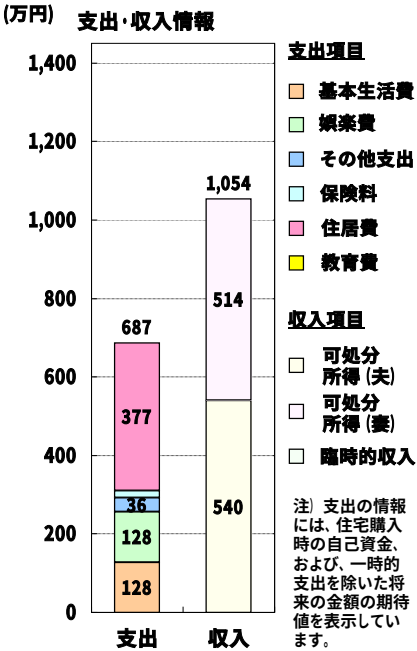
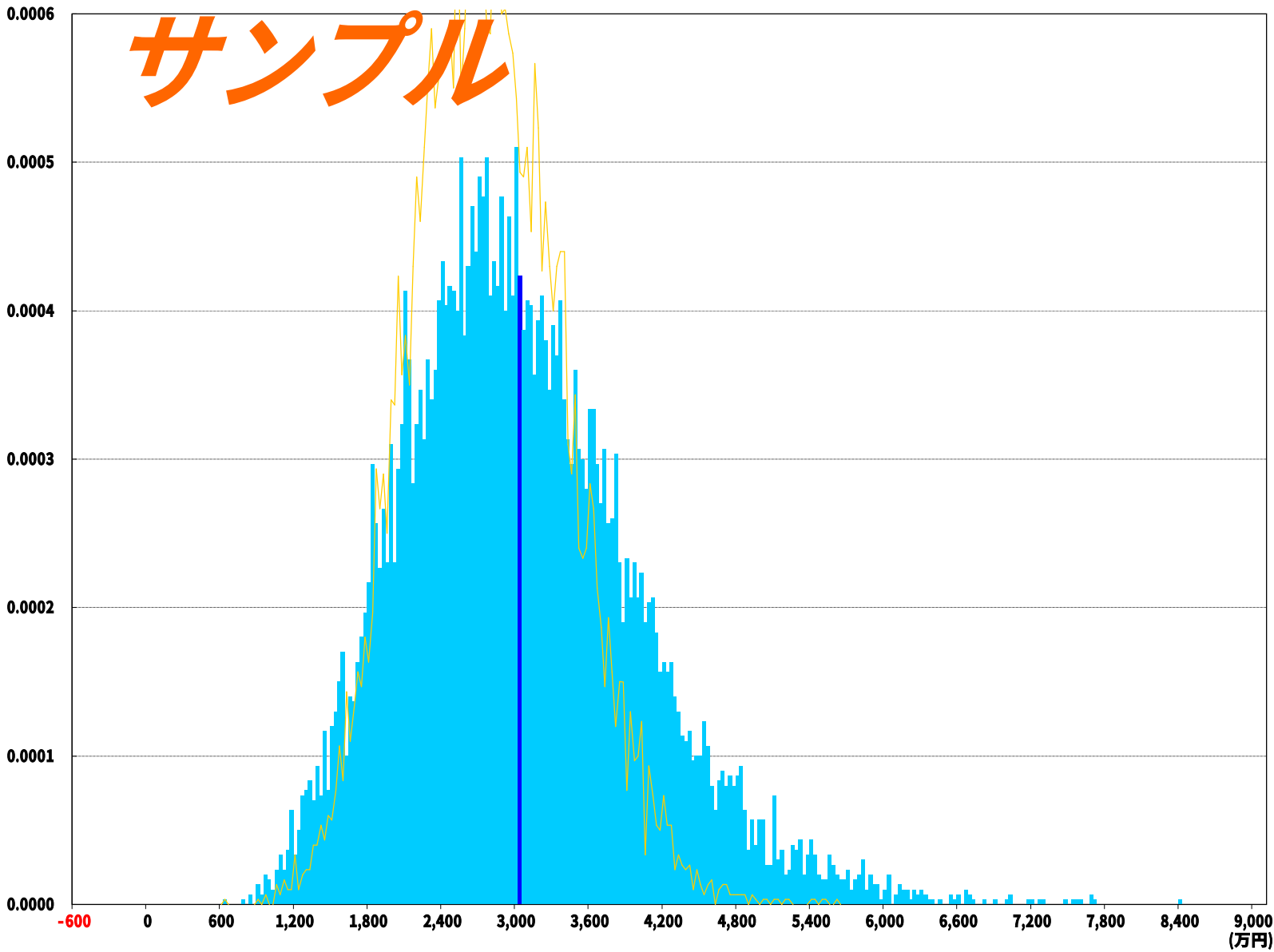


家族情報（年末時点）		
太郎様	54歳	
花子様	52歳	
一郎様	28歳	
次郎様	25歳	

統計情報	
平均額	2,612万円
標準偏差	868万円
下側95%バリュアットリスク	1,344万円
上側95%バリュアットリスク	4,153万円

注) 横軸は2028年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-12-23 2029年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-12）



家族情報 (年末時点)

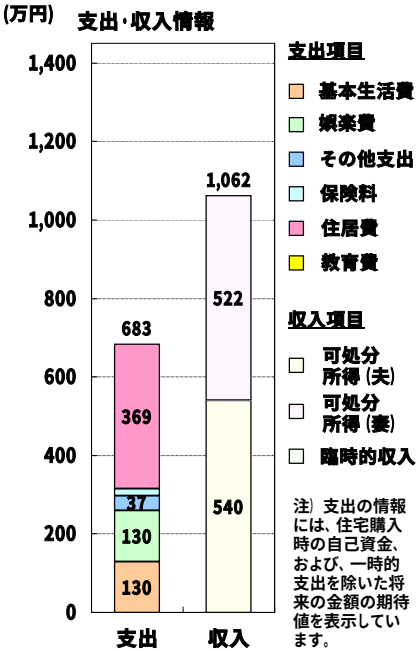
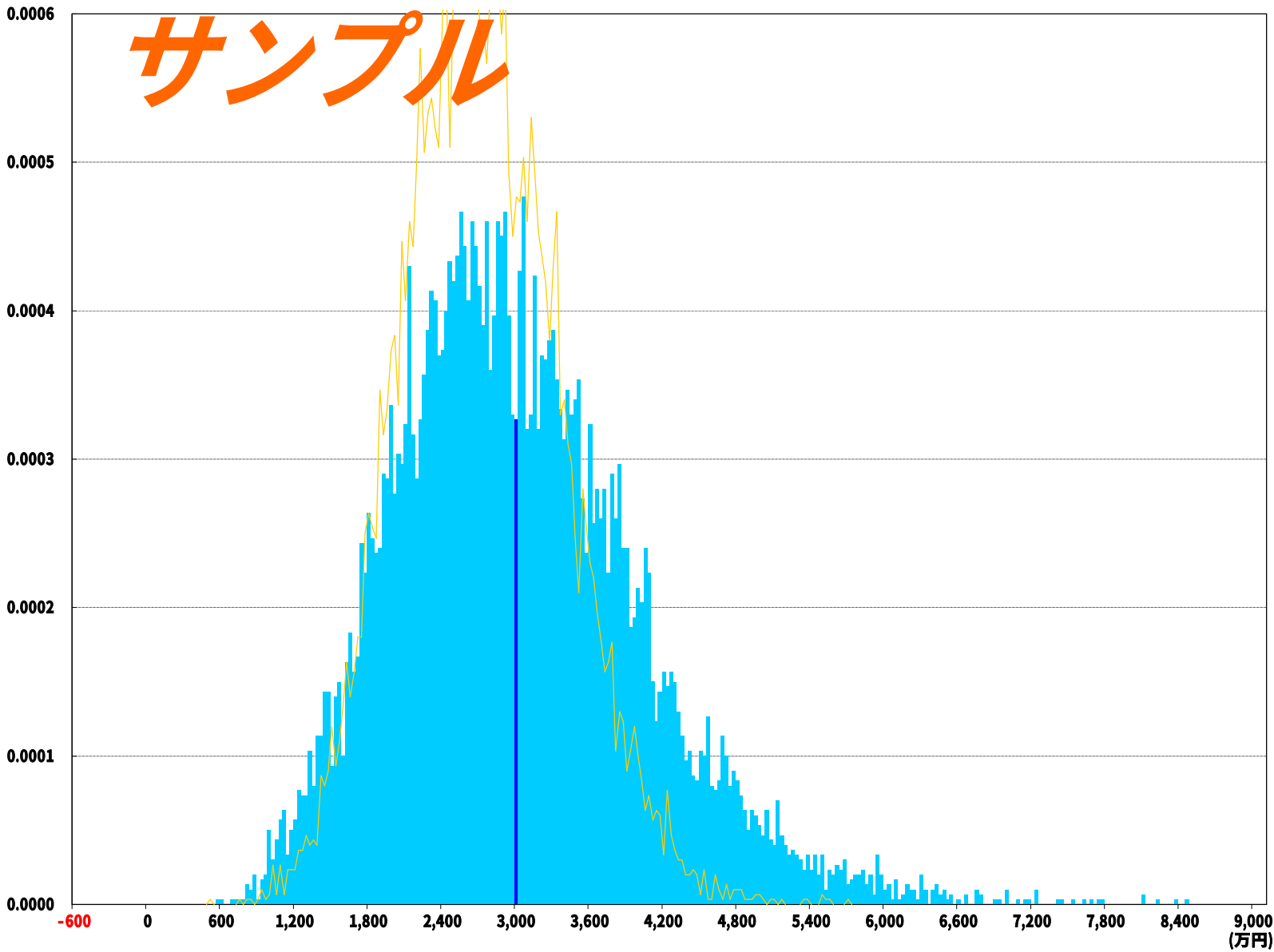
太郎様	55歳	
花子様	53歳	
一郎様	29歳	
次郎様	26歳	

統計情報

平均額	3,041万円
標準偏差	952万円
下側95%バリュアットリスク	1,647万円
上側95%バリュアットリスク	4,745万円

注) 横軸は2029年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-12-24 2030年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-12）

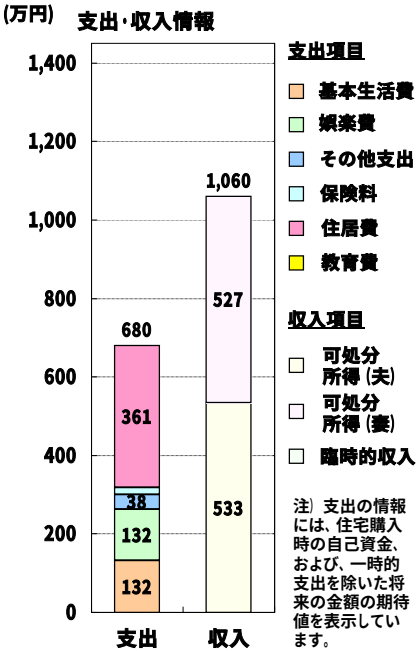
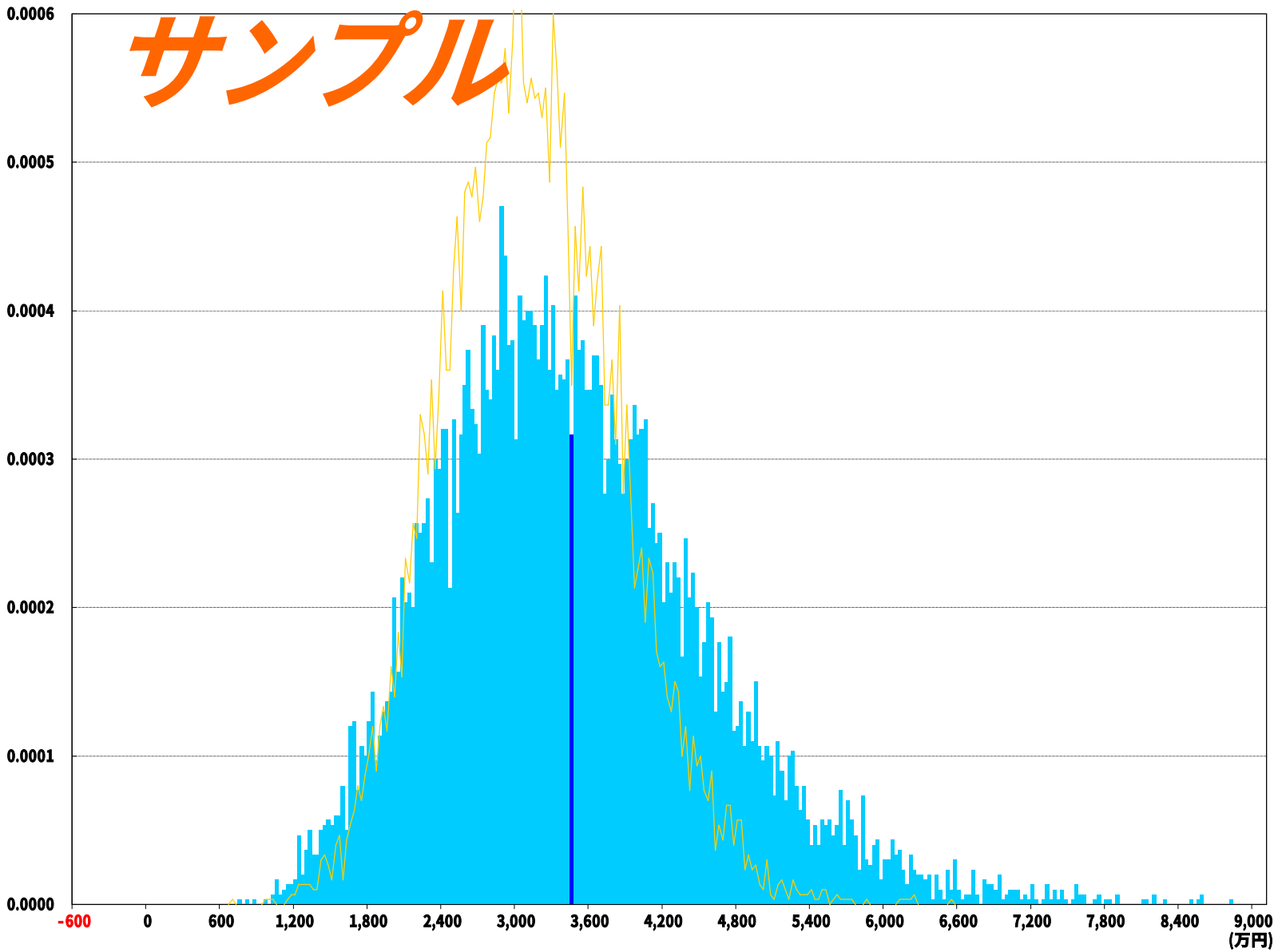


家族情報（年末時点）		
太郎様	56歳	
花子様	54歳	
一郎様	30歳	
次郎様	27歳	

統計情報	
平均額	3,021万円
標準偏差	1,003万円
下側95%バリュアットリスク	1,565万円
上側95%バリュアットリスク	4,810万円

注) 横軸は2030年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-12-25 2031年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-12）

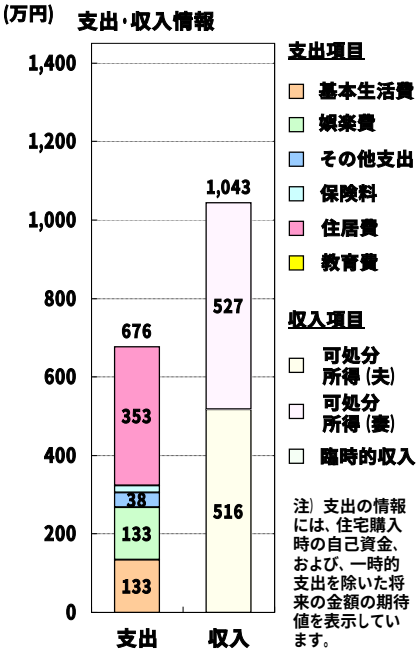
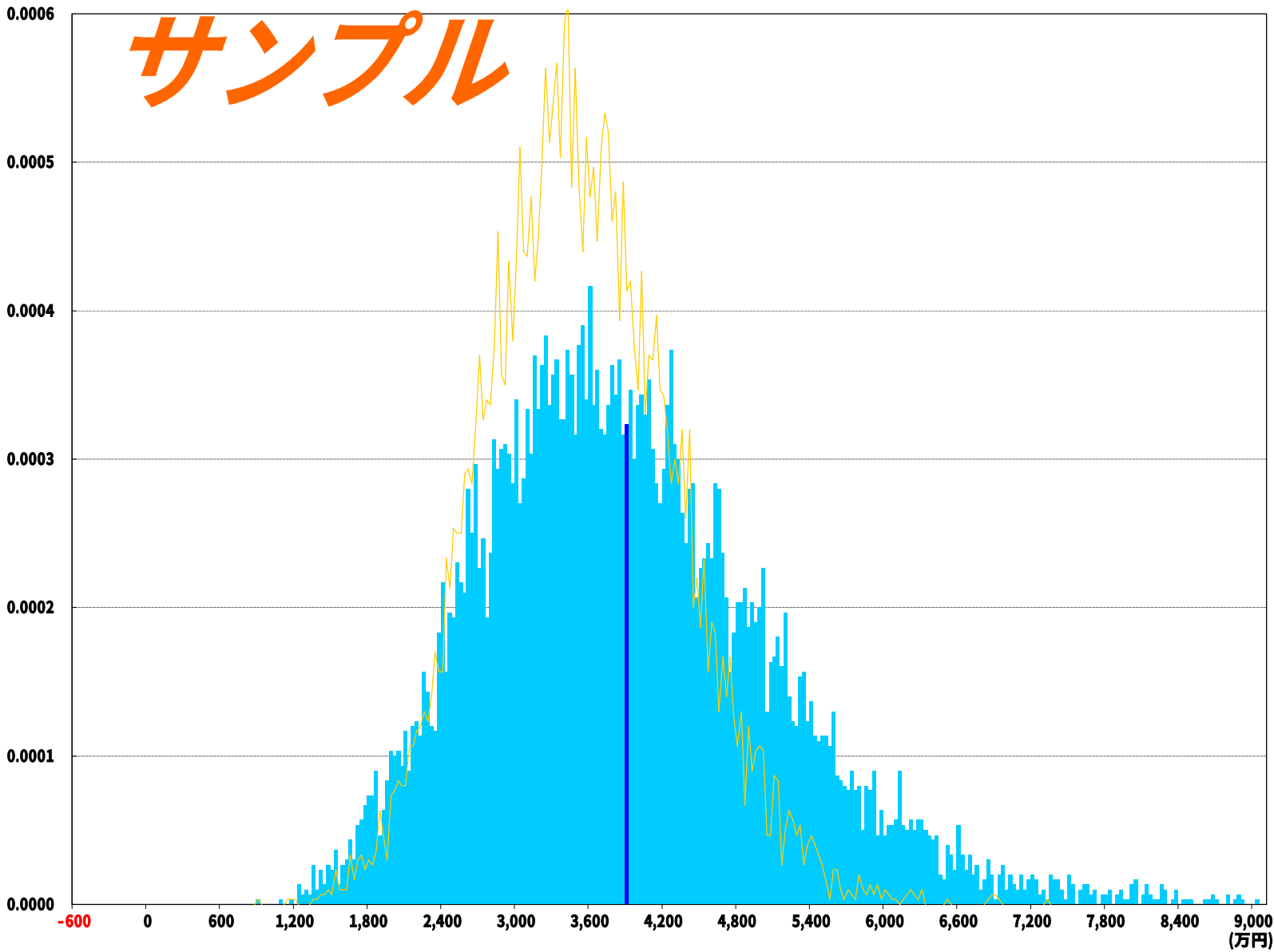


家族情報（年末時点）		
太郎様	57歳	
花子様	55歳	
一郎様	31歳	
次郎様	28歳	

統計情報	
平均額	3,469万円
標準偏差	1,098万円
下側95%バリュアットリスク	1,889万円
上側95%バリュアットリスク	5,445万円

注) 横軸は2031年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-12-26 2032年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-12）

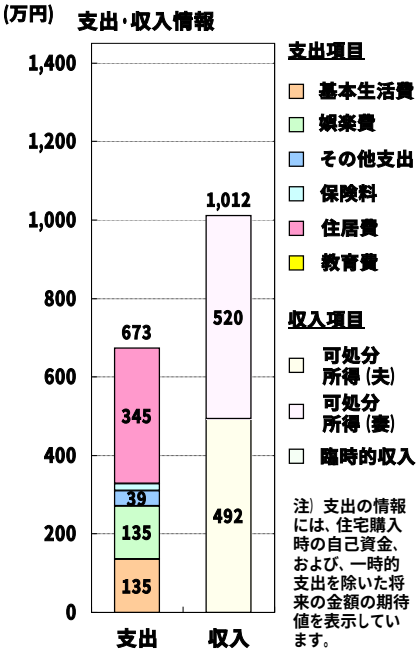
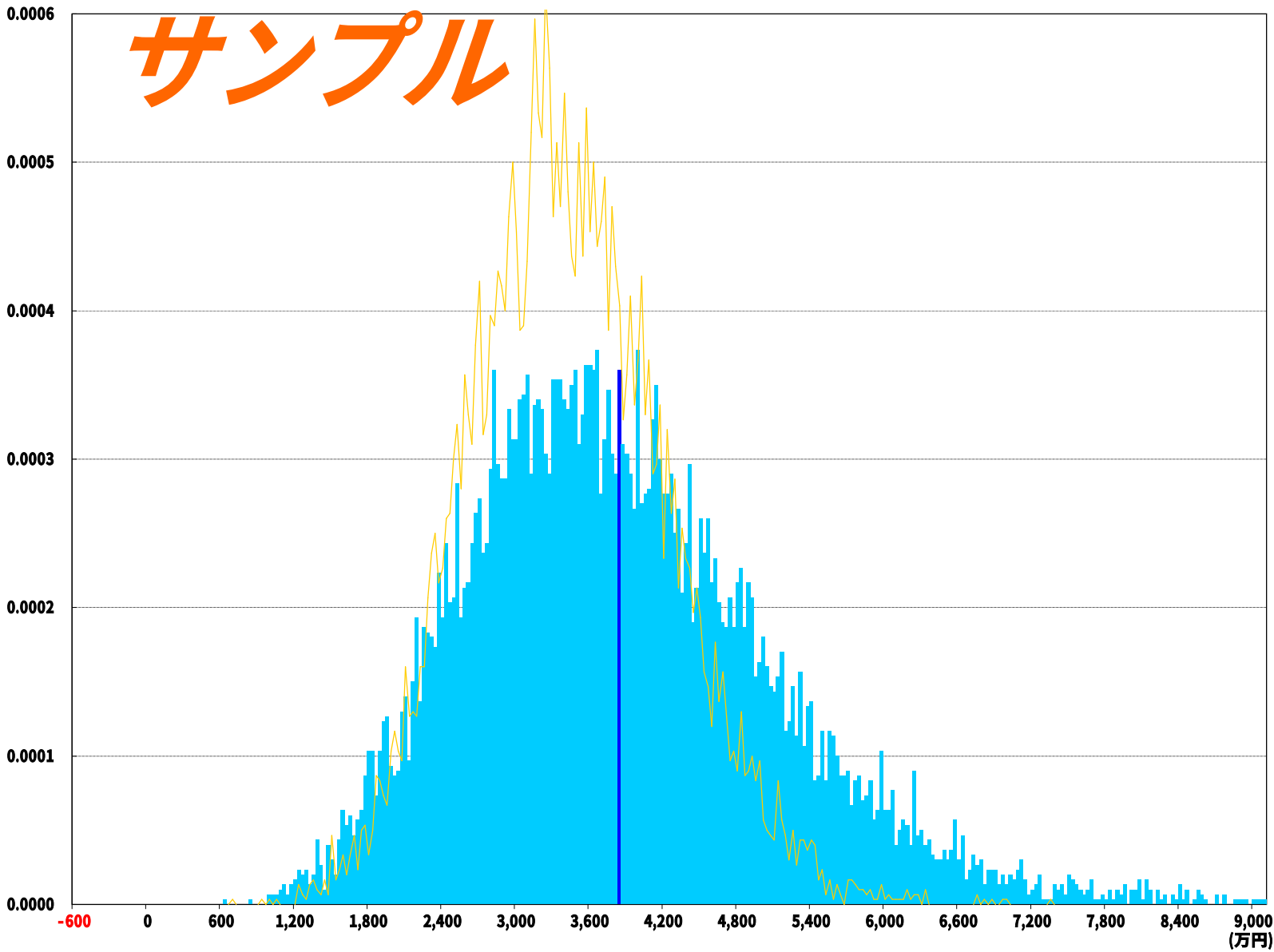


家族情報（年末時点）		
太郎様	58歳	
花子様	56歳	
一郎様	32歳	
次郎様	29歳	

統計情報	
平均額	3,917万円
標準偏差	1,201万円
下側95%バリュアットリスク	2,186万円
上側95%バリュアットリスク	6,077万円

注) 横軸は2032年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-12-27 2033年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-12）

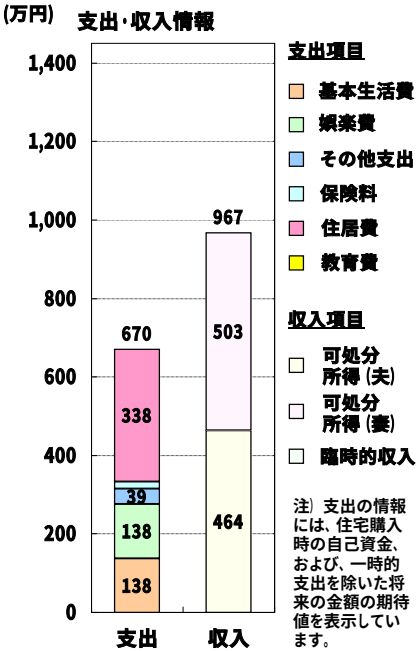
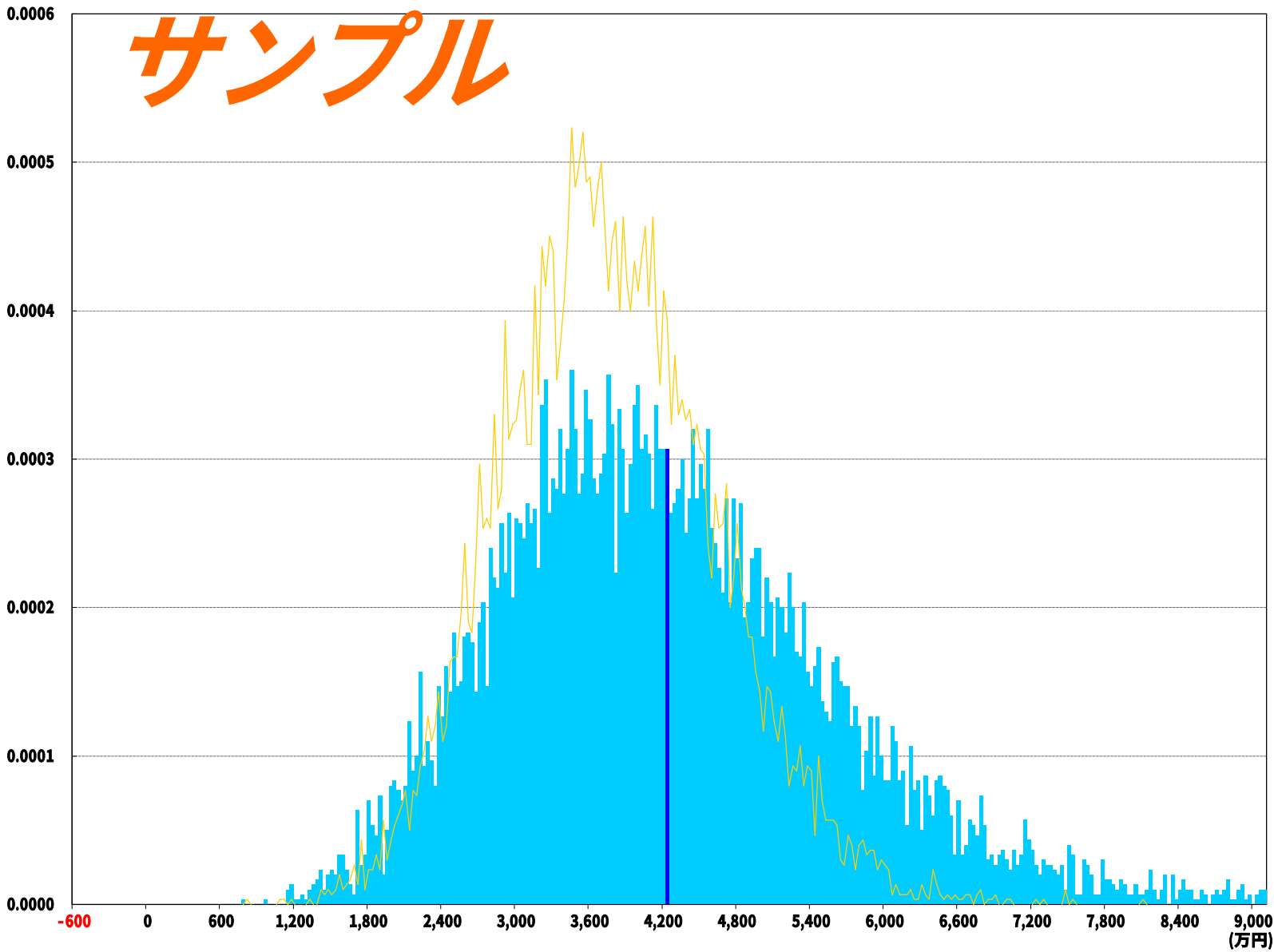


家族情報（年末時点）		
太郎様	59歳	
花子様	57歳	
一郎様	33歳	
次郎様	30歳	

統計情報	
平均額	3,855万円
標準偏差	1,267万円
下側95%バリュアットリスク	2,048万円
上側95%バリュアットリスク	6,110万円

注) 横軸は2033年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-12-28 2034年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-12）

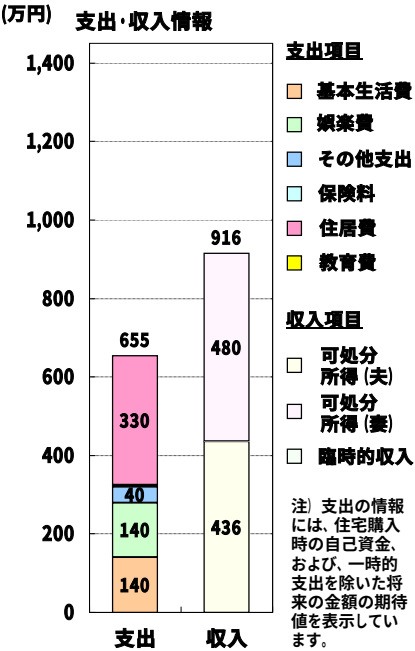
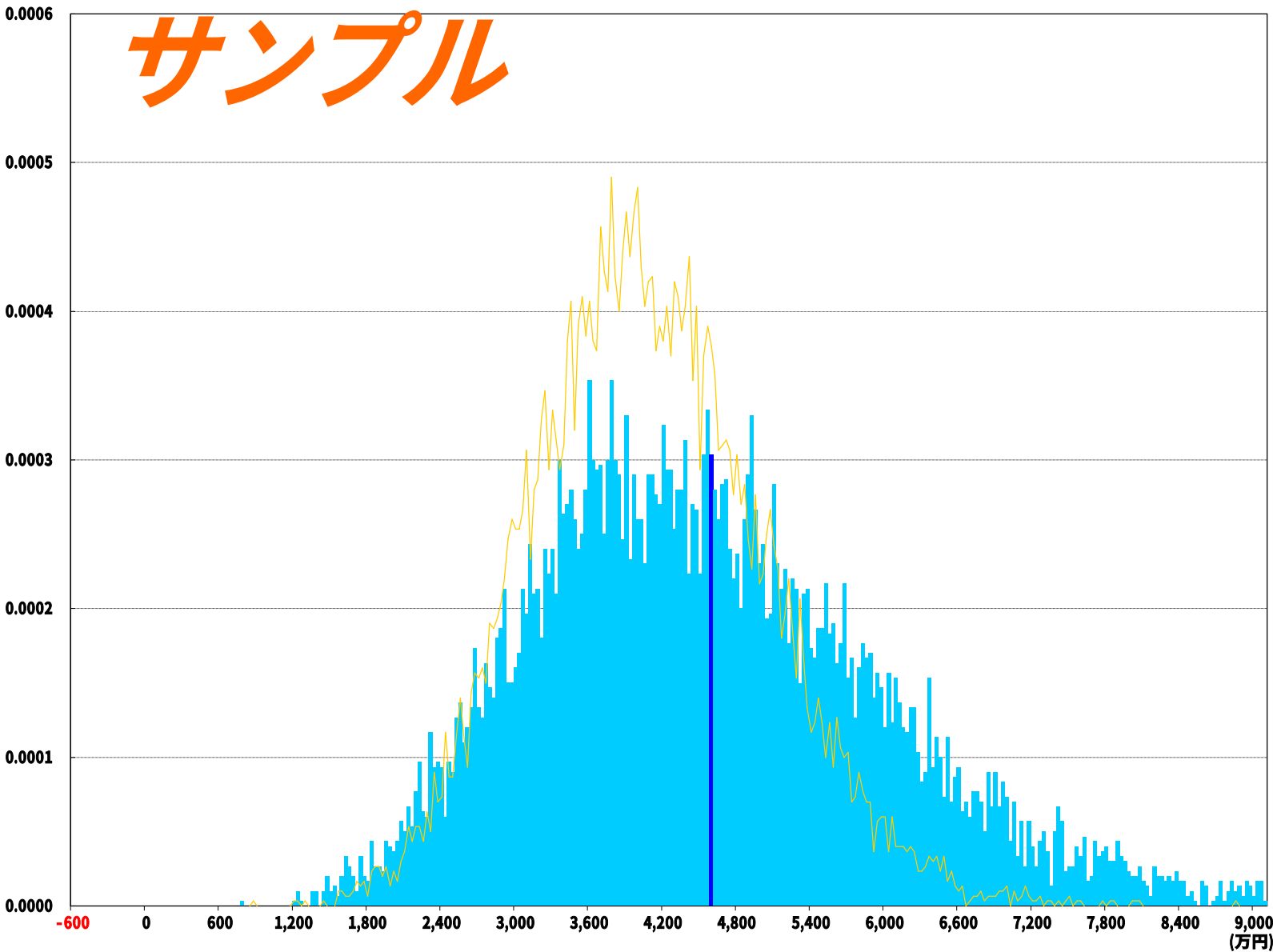


家族情報（年末時点）		
太郎様	60歳	
花子様	58歳	
一郎様	34歳	
次郎様	31歳	

統計情報	
平均額	4,242万円
標準偏差	1,373万円
下側95%バリュアットリスク	2,275万円
上側95%バリュアットリスク	6,694万円

注) 横軸は2034年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-12-29 2035年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-12)

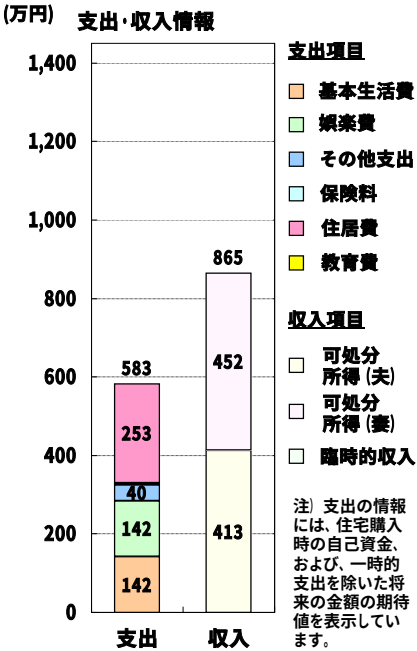
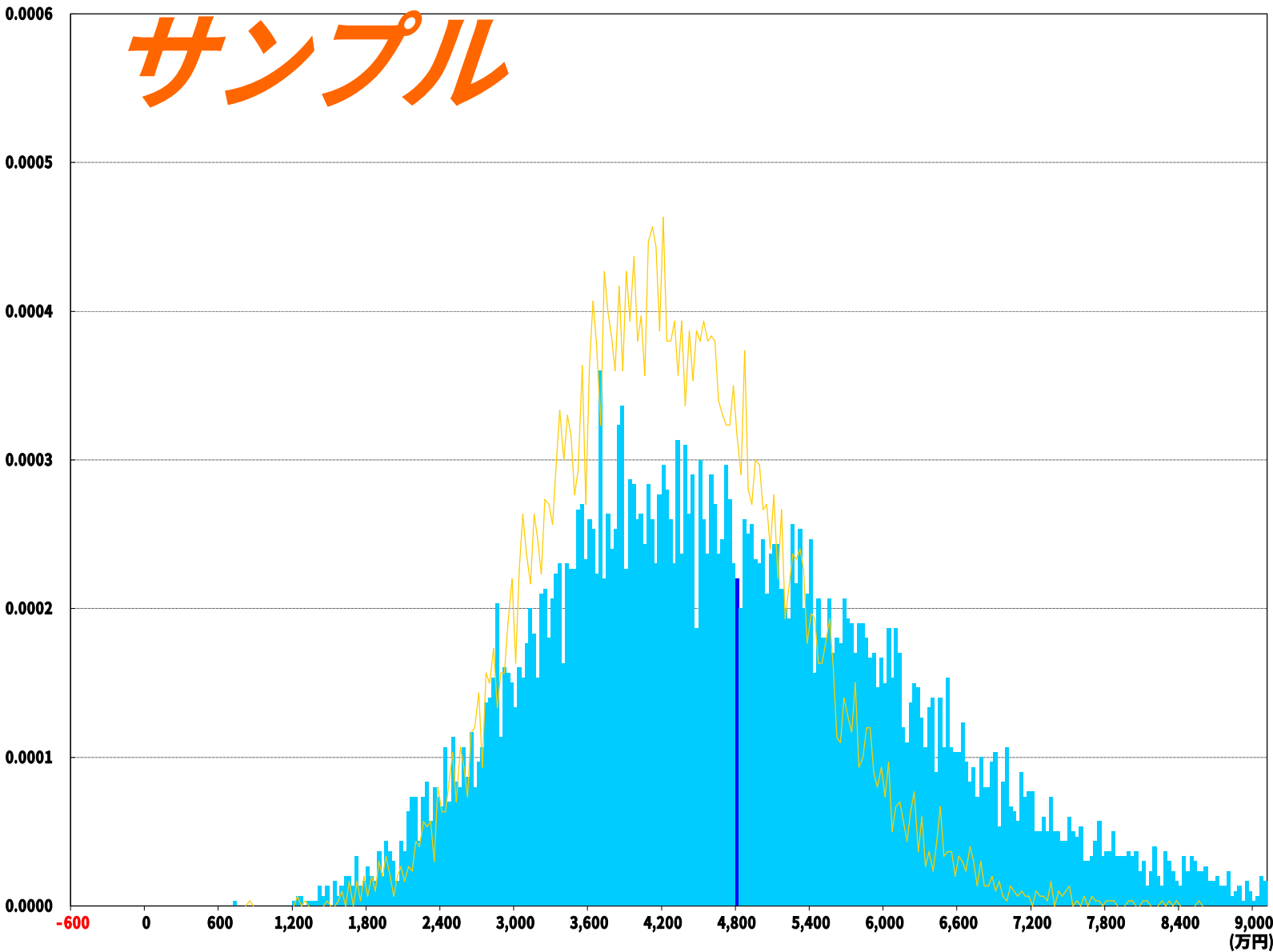


家族情報 (年末時点)		
太郎様	61歳	
花子様	59歳	
一郎様	35歳	
次郎様	32歳	

統計情報	
平均額	4,596万円
標準偏差	1,484万円
下側95%バリュアットリスク	2,498万円
上側95%バリュアットリスク	7,253万円

注) 横軸は2035年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-12-30 2036年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-12）



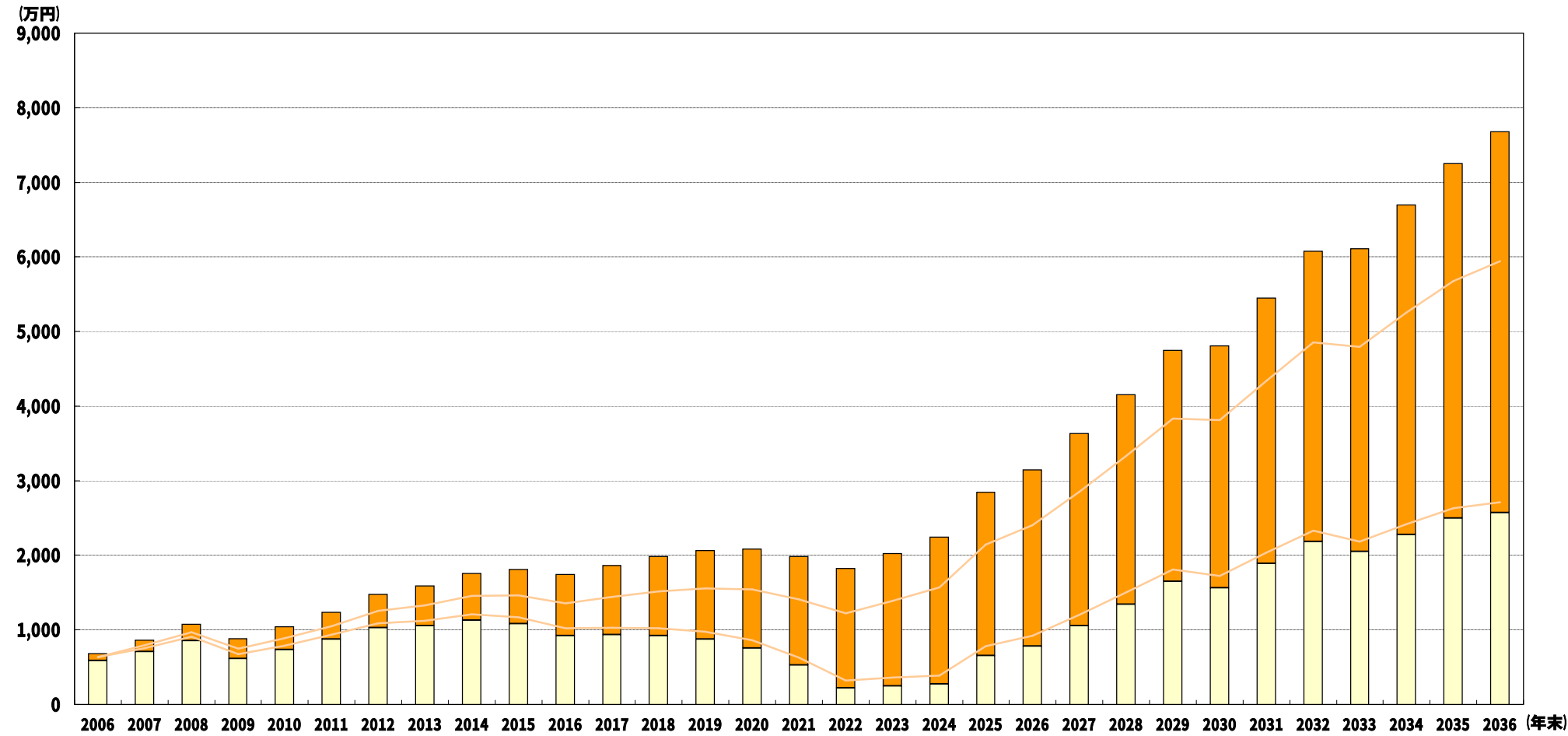
家族情報（年末時点）		
太郎様	62歳	
花子様	60歳	
一郎様	36歳	
次郎様	33歳	

統計情報	
平均額	4,819万円
標準偏差	1,590万円
下側95%バリュアットリスク	2,574万円
上側95%バリュアットリスク	7,680万円

注) 横軸は2036年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表8-1-12 90%確率での資金残高範囲の推移 (シナリオ1-12)

年	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036
経過年数	現在	1年後	2年後	3年後	4年後	5年後	6年後	7年後	8年後	9年後	10年後	11年後	12年後	13年後	14年後	15年後	16年後	17年後	18年後	19年後	20年後	21年後	22年後	23年後	24年後	25年後	26年後	27年後	28年後	29年後	30年後
下側95%VaR	500	589	708	852	613	737	871	1,053	1,129	1,080	922	932	920	874	752	525	219	249	272	651	779	1,054	1,344	1,647	1,565	1,889	2,186	2,048	2,275	2,498	2,574
平均値	500	635	780	956	736	873	1,040	1,228	1,294	1,405	1,291	1,348	1,393	1,401	1,346	1,177	936	1,045	1,154	1,639	1,844	2,215	2,612	3,041	3,021	3,469	3,917	3,855	4,242	4,596	4,819
上側95%VaR	500	683	862	1,078	885	1,040	1,238	1,472	1,589	1,759	1,810	1,741	1,866	1,984	2,080	1,982	1,821	2,020	2,242	2,844	3,144	3,635	4,153	4,745	4,810	5,445	6,077	6,110	6,694	7,253	7,680



注) 横軸が年、縦軸が資金残高を表しています。将来の資金残高が90%の確率でオレンジ色の棒グラフの範囲の金額をとると推定されることを表しています。
オレンジ色の2本の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの90%確率での資金残高範囲の推移を比較のために表示したものです。

サンプル

シナリオ1-13 スキニングデータ

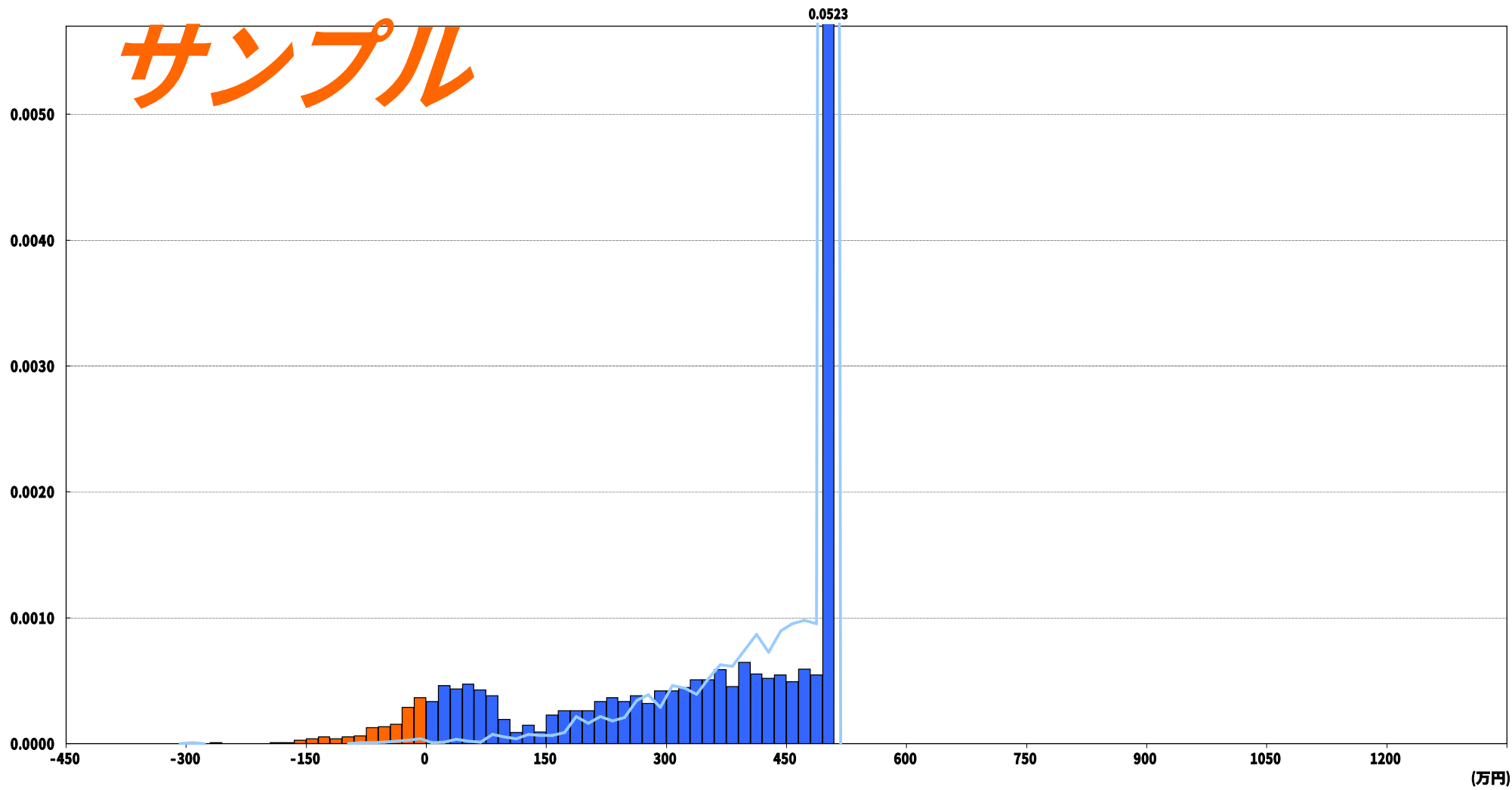
太郎様の給与カーブ	日本型
花子様の給与カーブ	日本型
無担保ローンの条件	使用しない
太郎様の給与収入	景気の影響の受けやすさは平均的
花子様の給与収入	景気の影響の受けやすさは平均的

期待超過リターン	3.5%
リスク資産ボラティリティ	25.0%

投資比率	年初資金残高の30%の金額
追加条件	その年の初めに将来のキャッシュフローを作成し、将来の資金残高の最小値が100万円に満たない場合は投資は行わない。

注1) スキニングデータは、グラフ間の比較のしやすさや重要な部分を見やすくする等の目的で、グラフ縦軸の上方の一部を表示していない場合があります。
この場合、縦軸の最大値をグラフの外側に数字で表示しています。

図表5-1-13 資金残高最小額の分布、および、破綻確率 (シナリオ1-13)



将来の支出を予定通り行えなくなる可能性 (破綻確率) は2.0%です。

平均額	446万円
標準偏差	130万円

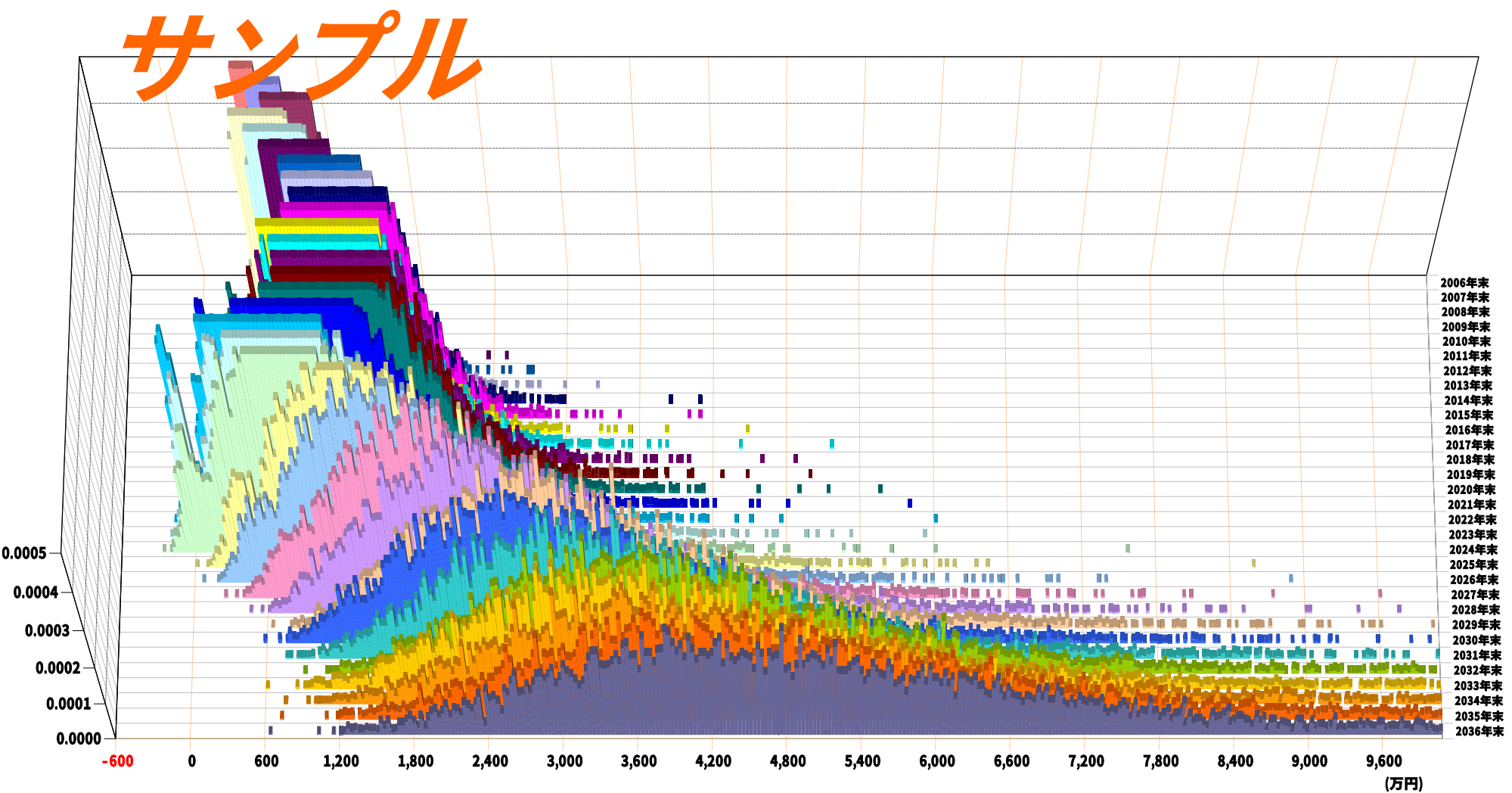
下側95%バリュアットリスク	70万円
上側95%バリュアットリスク	509万円

注) 横軸は将来に渡っての資金残高の最小額、縦軸はその資金残高の最小額が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、棒グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。

資金残高の最小額がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色で表示しています。この部分の面積が破綻確率となります。

水色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンススキニングでの資金残高最小額の分布を比較のために表示したものです。

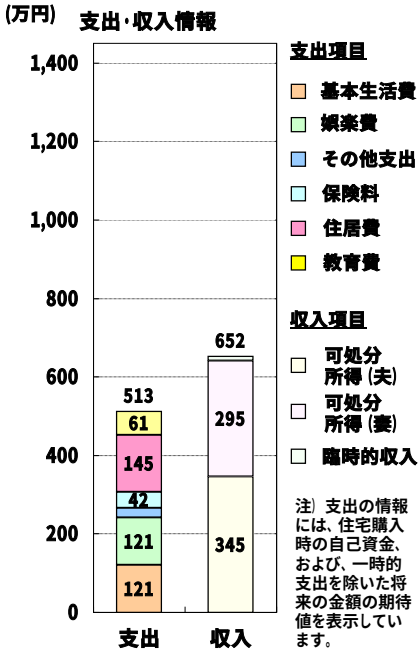
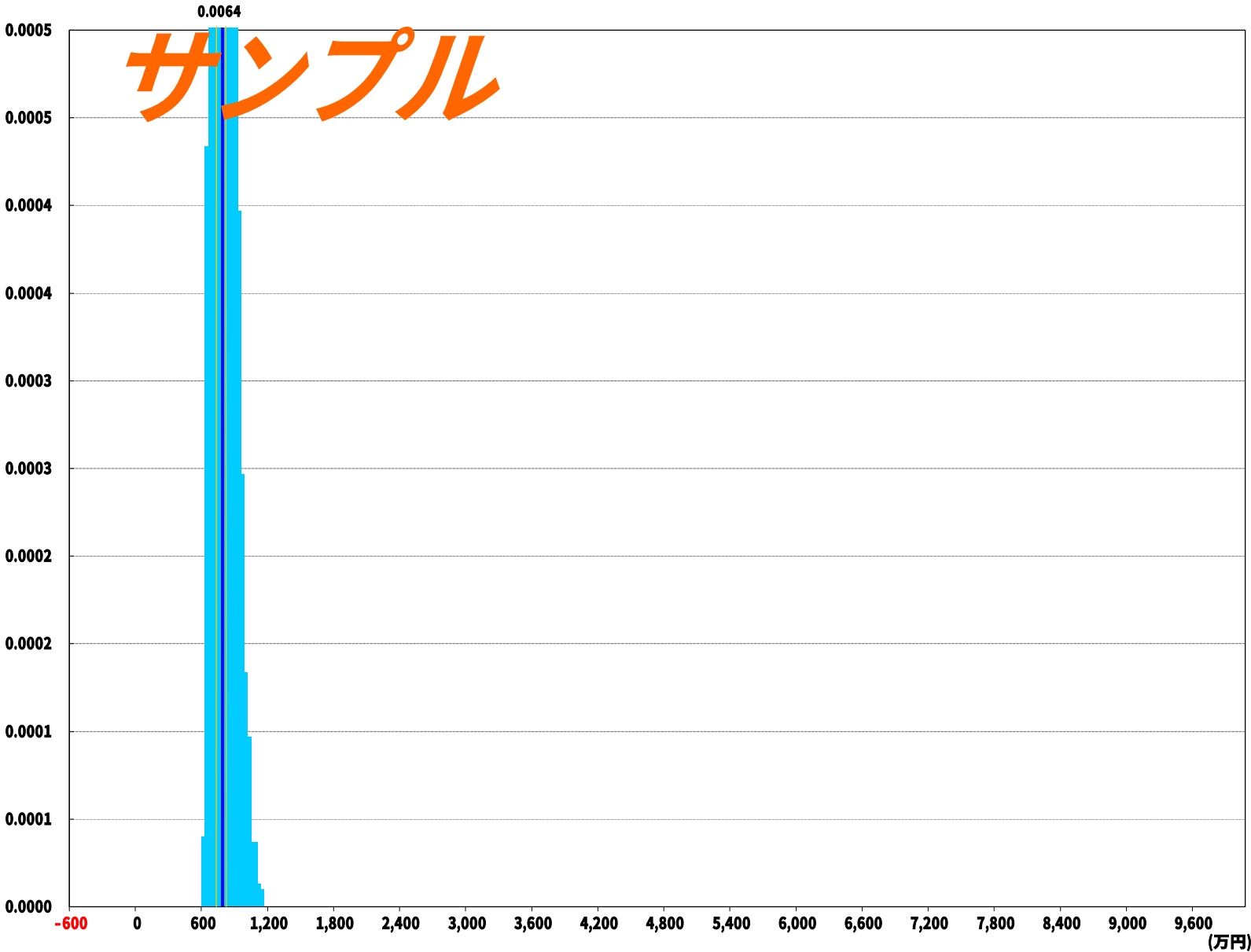
図表6-1-13 資金残高分布の推移 (シナリオ1-13)



シナリオID	太郎様の給与カーブ	花子様の給与カーブ	無担保ローンの条件	資金残高最小額95%ハ'リュ-アットリスク	破綻確率
1-13	日本型	日本型	使用しない	70万円	2.0%

注) 横軸が資金残高、縦軸がその資金残高が発生する確率、奥行軸が年を表しています。将来の資金残高分布の変化をダイナミックに表示することを目的としたグラフであるため、数字や形状が分かりにくい部分があります。
詳細については次ページ以降の各年ごとの資金残高の分布をご参照下さい。

図表7-1-13-1 2007年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-13）



家族情報（年末時点）

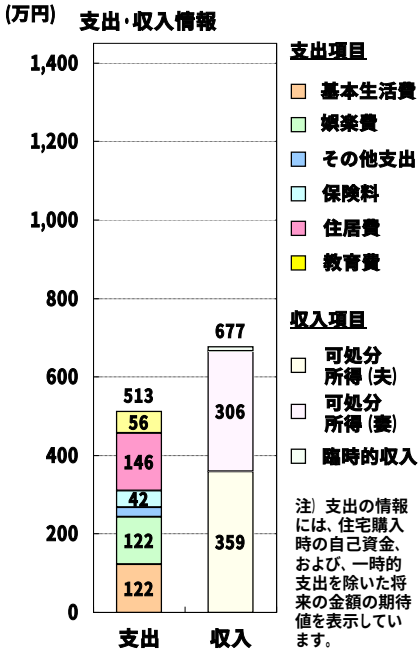
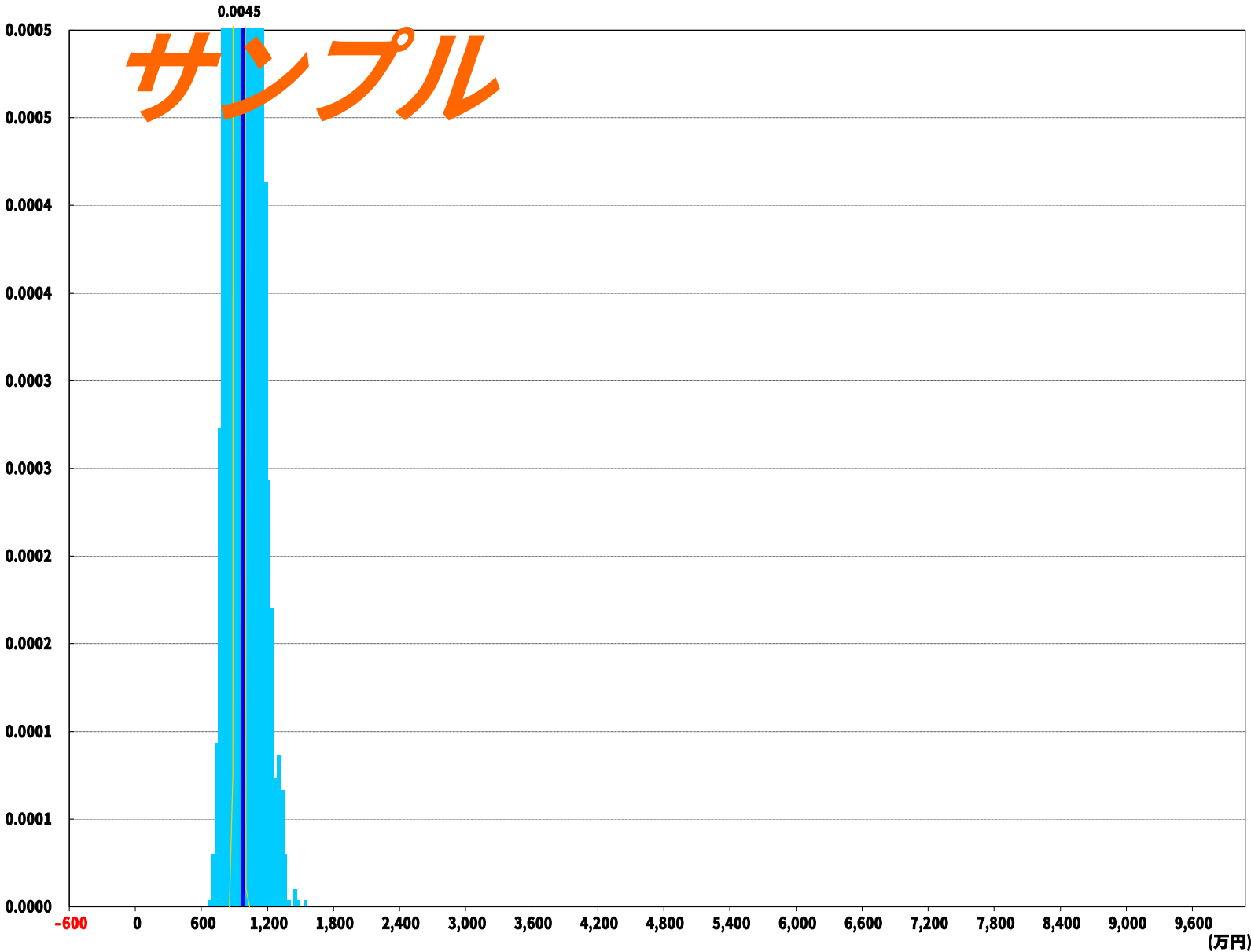
太郎様	33歳	
花子様	31歳	
一郎様	7歳	小学生
次郎様	4歳	幼稚園生

統計情報

平均額	784万円
標準偏差	67万円
下側95%バリュアットリスク	685万円
上側95%バリュアットリスク	900万円

注) 横軸は2007年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-13-2 2008年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-13)

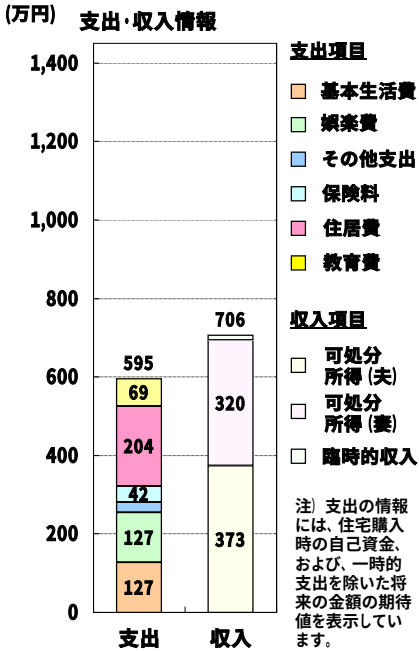
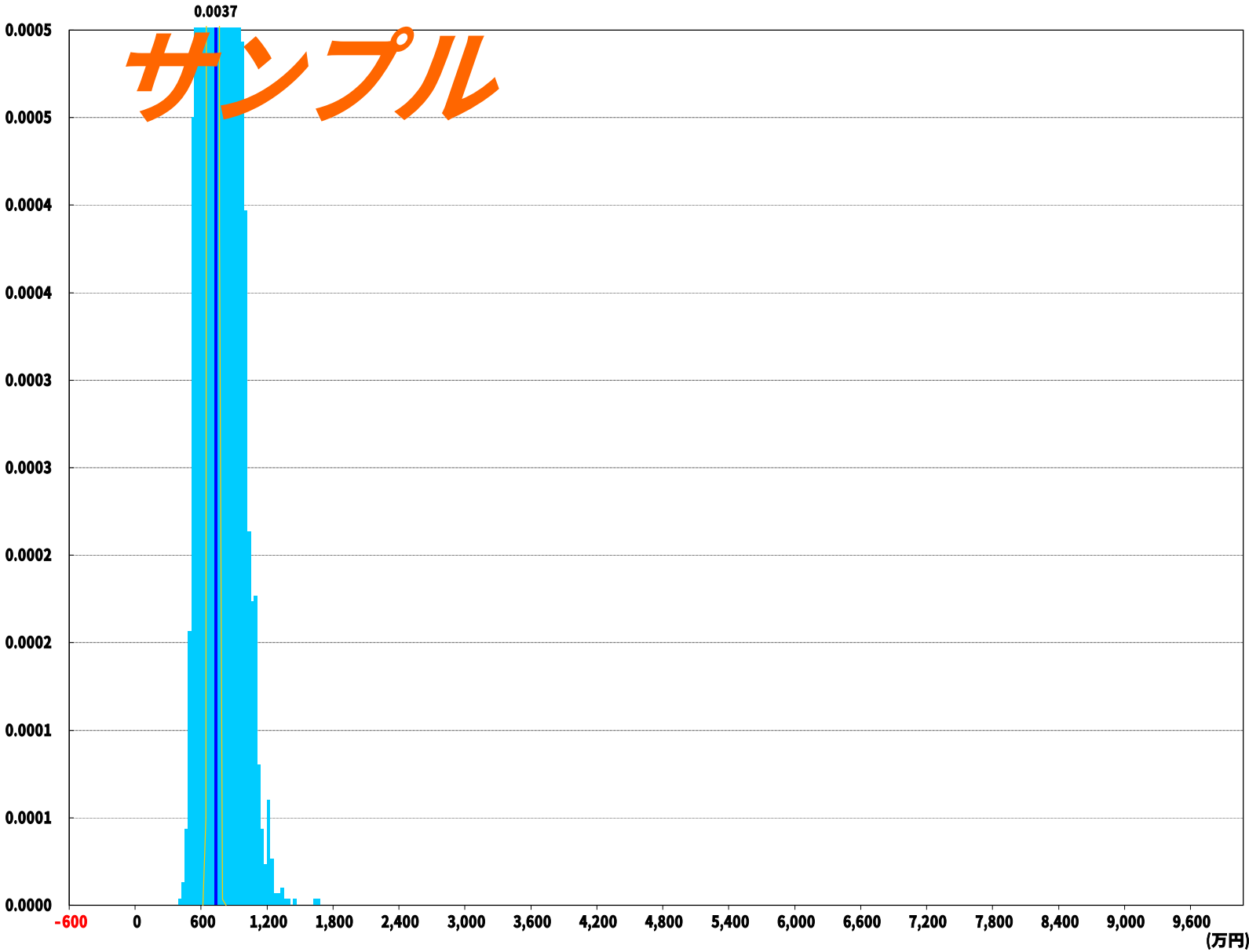


家族情報 (年末時点)		
太郎様	34歳	
花子様	32歳	
一郎様	8歳	小学生
次郎様	5歳	幼稚園生

統計情報	
平均額	963万円
標準偏差	98万円
下側95%バリュアットリスク	820万円
上側95%バリュアットリスク	1,139万円

注) 横軸は2008年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-13-3 2009年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-13)

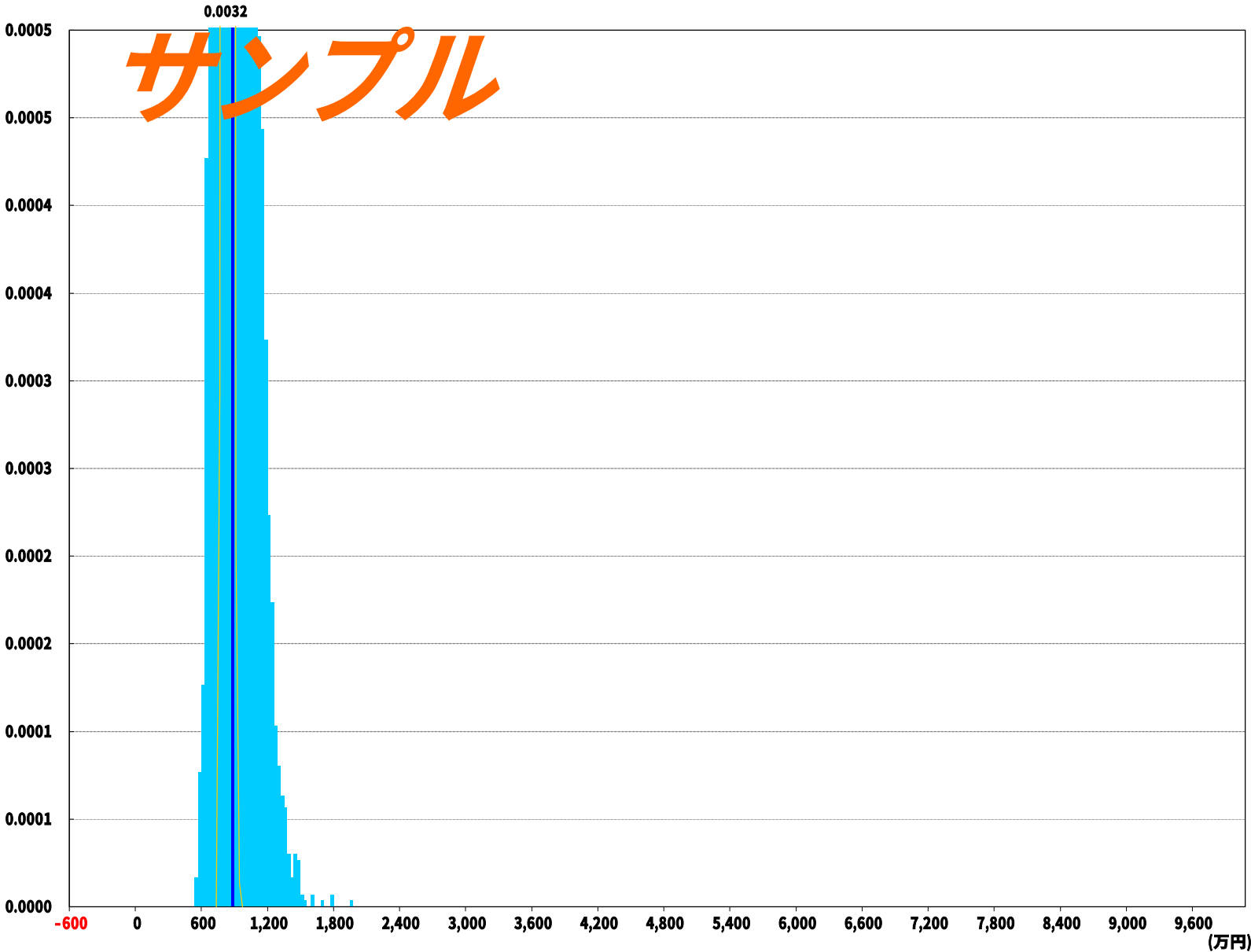


家族情報 (年末時点)		
太郎様	35歳	
花子様	33歳	
一郎様	9歳	小学生
次郎様	6歳	小学生

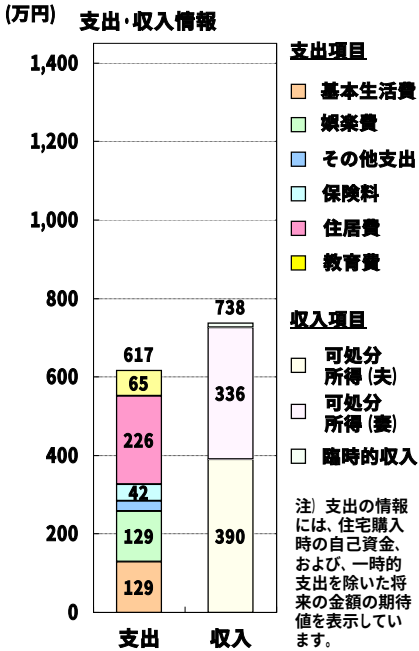
統計情報	
平均額	747万円
標準偏差	122万円
下側95%バリュアットリスク	572万円
上側95%バリュアットリスク	964万円

注) 横軸は2009年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-13-4 2010年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-13)



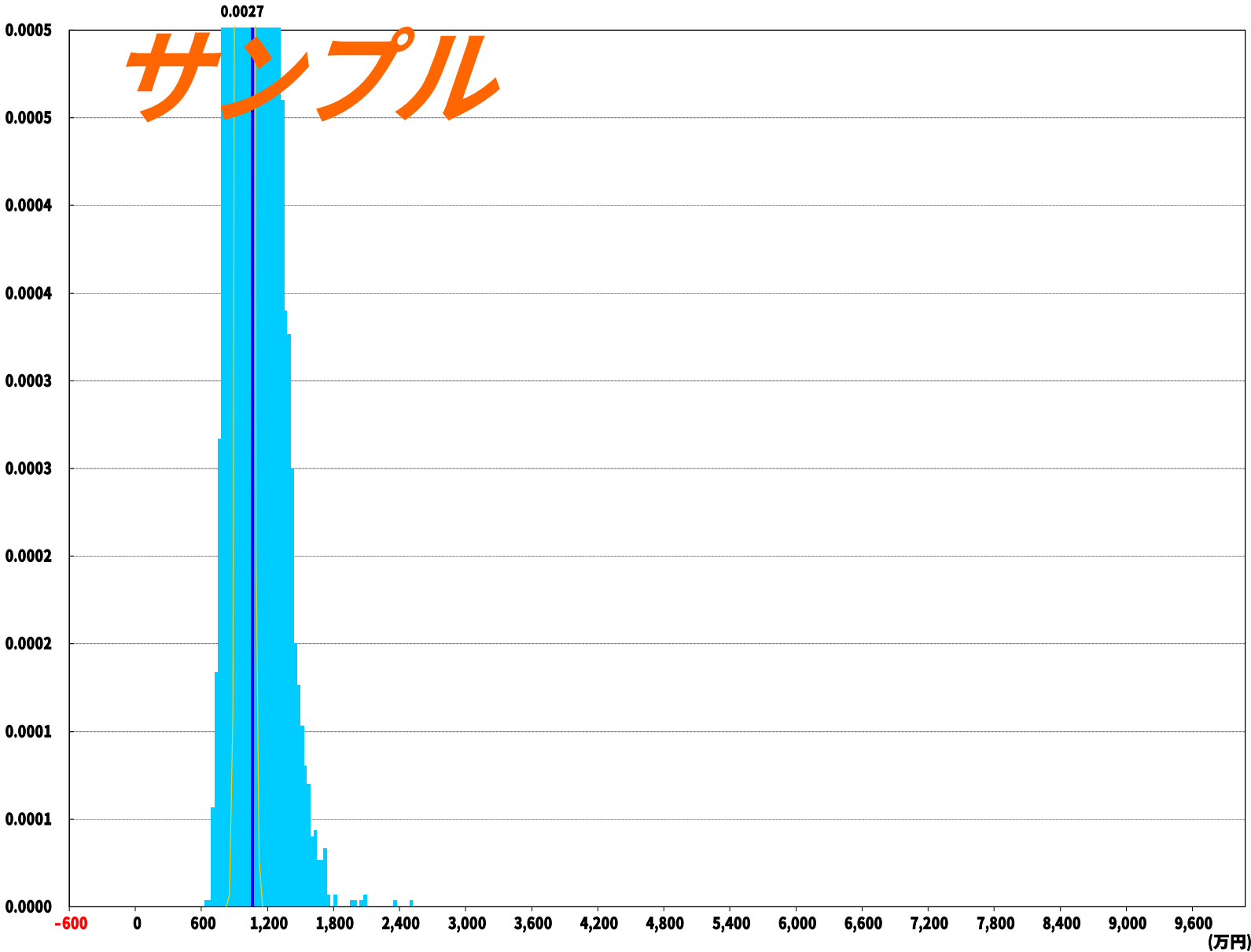
注) 横軸は2010年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



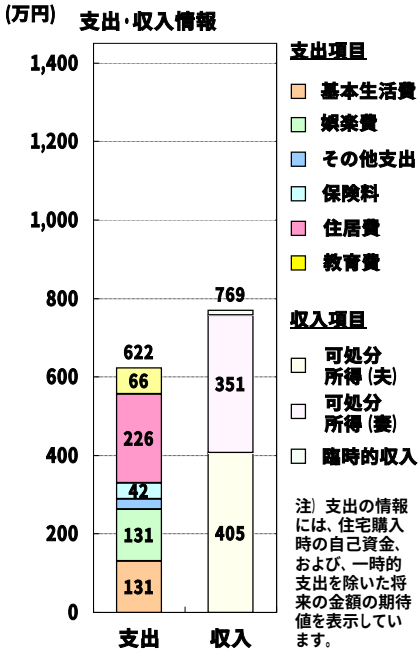
家族情報 (年末時点)		
太郎様	36歳	
花子様	34歳	
一郎様	10歳	小学生
次郎様	7歳	小学生

統計情報	
平均額	887万円
標準偏差	138万円
下側95%バリュアットリスク	694万円
上側95%バリュアットリスク	1,136万円

図表7-1-13-5 2011年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-13）



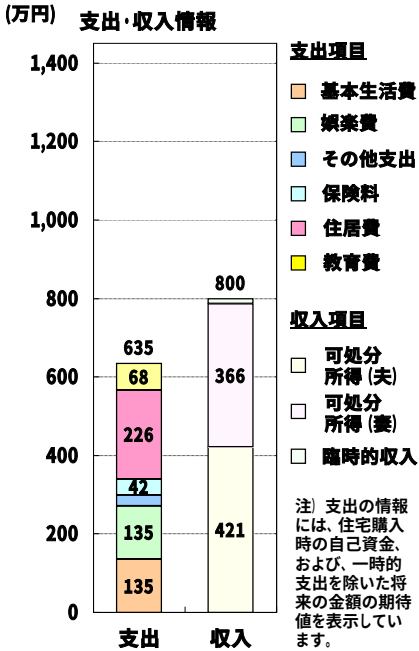
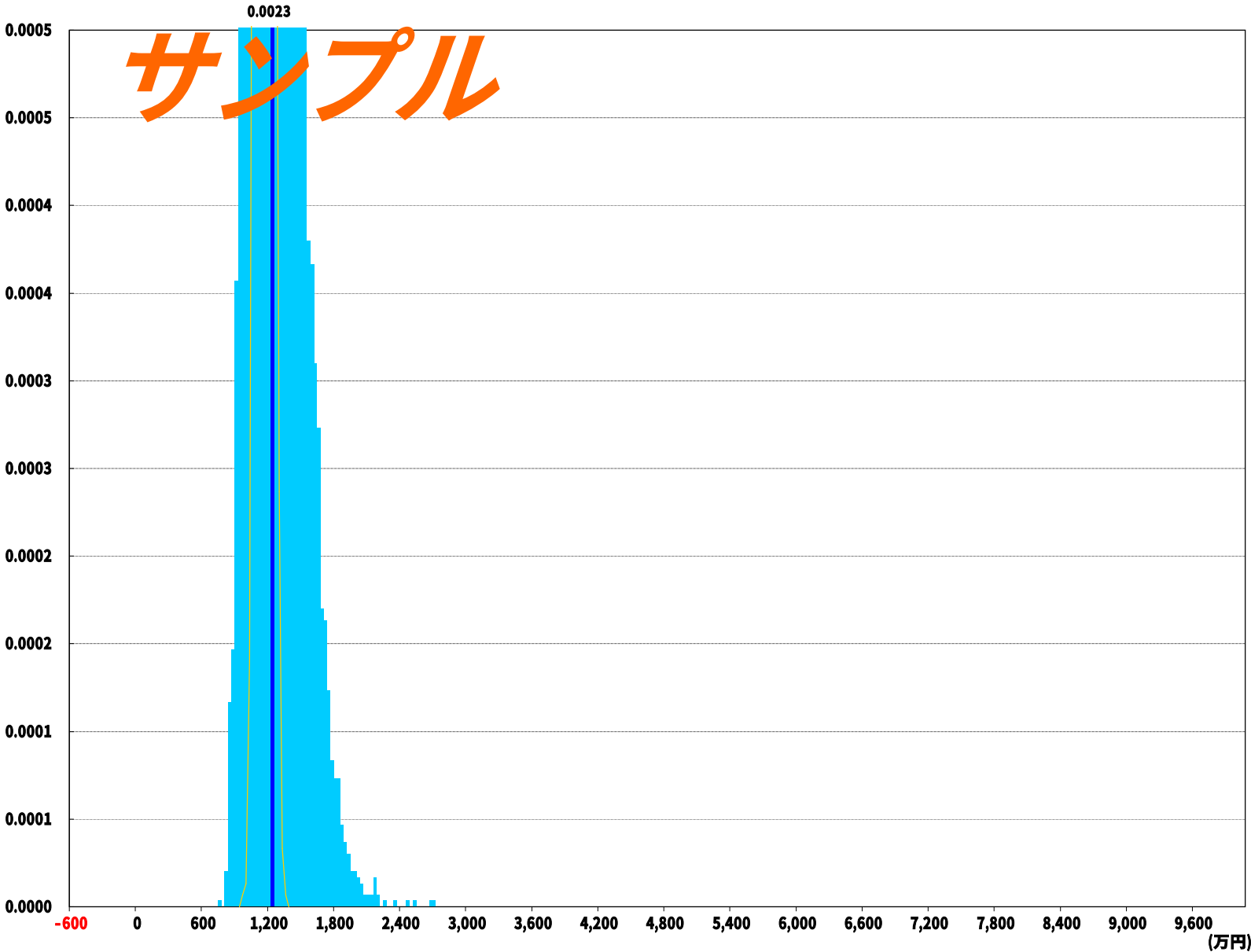
注) 横軸は2011年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	37歳	
花子様	35歳	
一郎様	11歳	小学生
次郎様	8歳	小学生

統計情報	
平均額	1,056万円
標準偏差	163万円
下側95%バリュアットリスク	829万円
上側95%バリュアットリスク	1,349万円

図表7-1-13-6 2012年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-13)

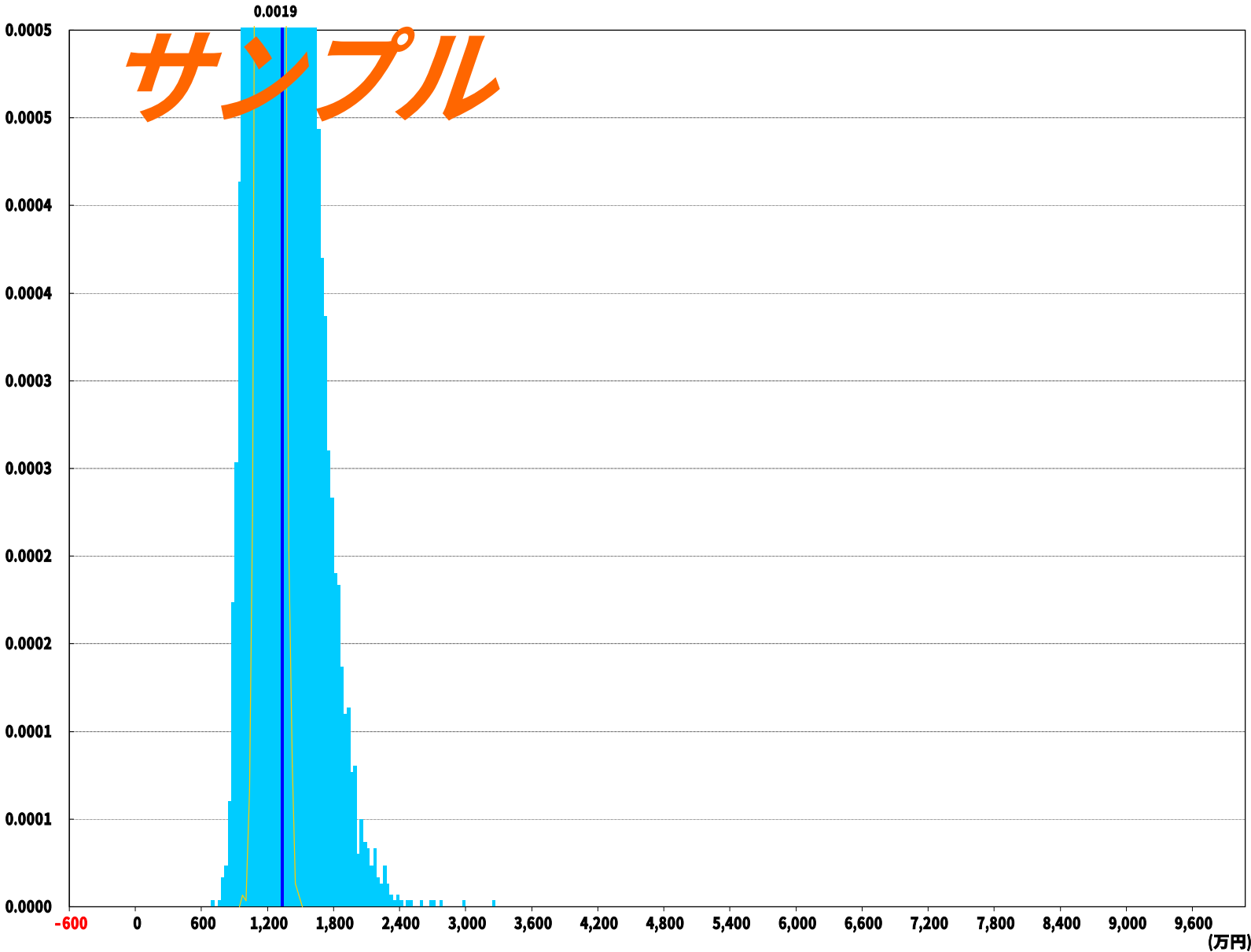


家族情報 (年末時点)		
太郎様	38歳	
花子様	36歳	
一郎様	12歳	小学生
次郎様	9歳	小学生

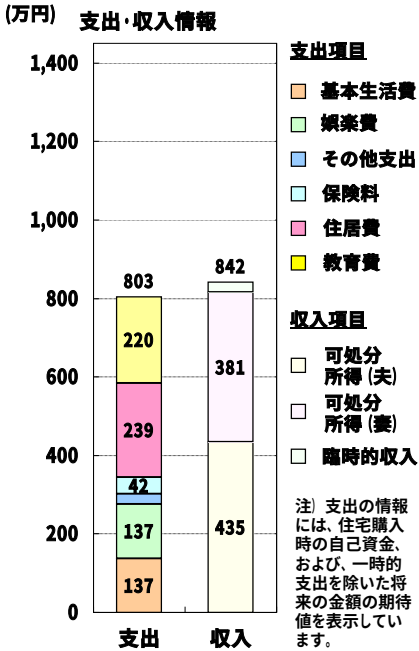
統計情報	
平均額	1,249万円
標準偏差	196万円
下側95%バリュアットリスク	975万円
上側95%バリュアットリスク	1,608万円

注) 横軸は2012年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-13-7 2013年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-13)



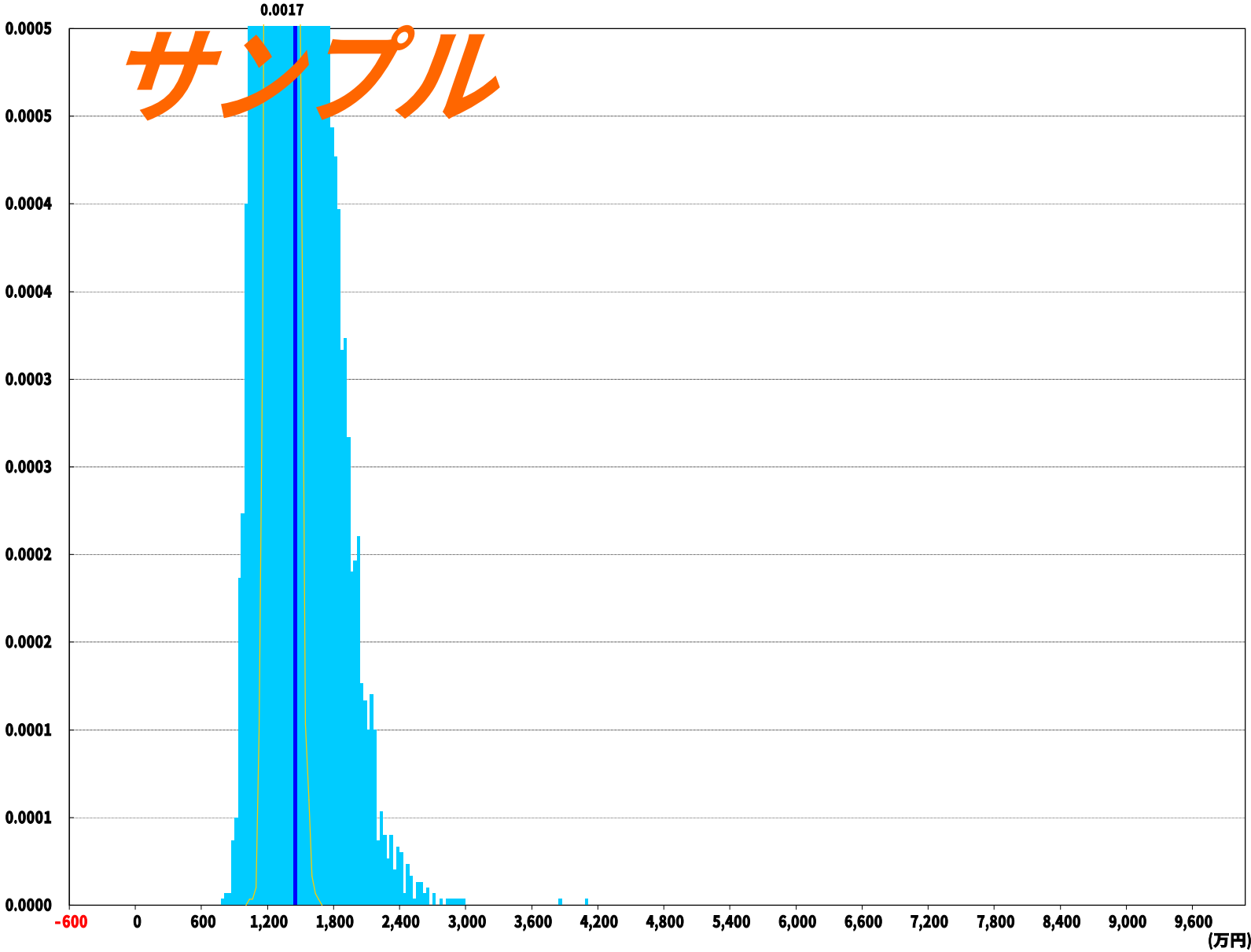
注) 横軸は2013年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



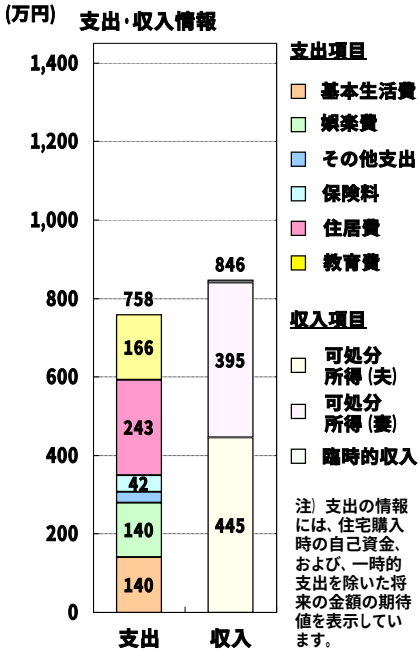
家族情報 (年末時点)		
太郎様	39歳	
花子様	37歳	
一郎様	13歳	中学生
次郎様	10歳	小学生

統計情報	
平均額	1,320万円
標準偏差	234万円
下側95%バリュアットリスク	993万円
上側95%バリュアットリスク	1,744万円

図表7-1-13-8 2014年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-13)



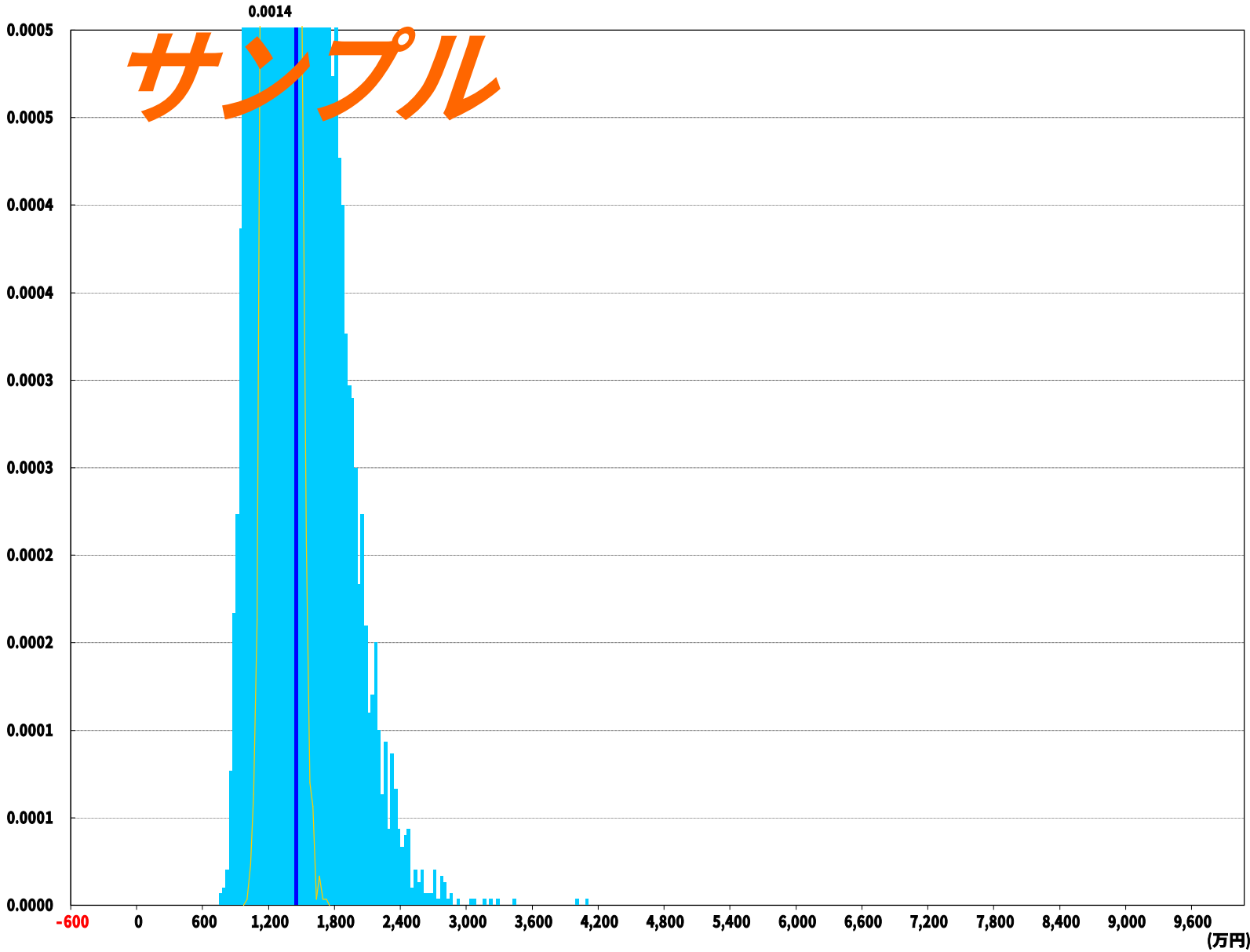
注) 横軸は2014年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



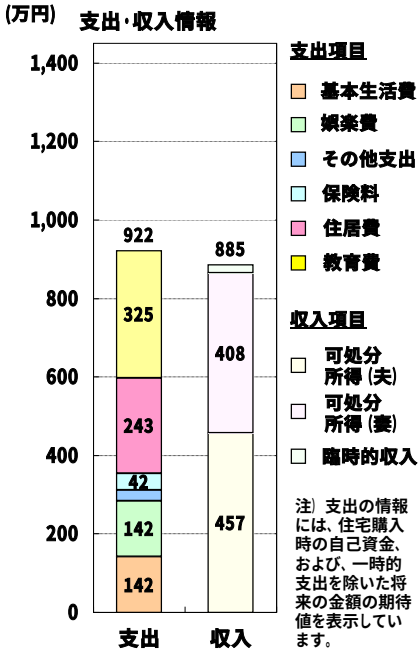
家族情報 (年末時点)		
太郎様	40歳	
花子様	38歳	
一郎様	14歳	中学生
次郎様	11歳	小学生

統計情報	
平均額	1,442万円
標準偏差	274万円
下側95%バリュアットリスク	1,060万円
上側95%バリュアットリスク	1,939万円

図表7-1-13-9 2015年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-13）



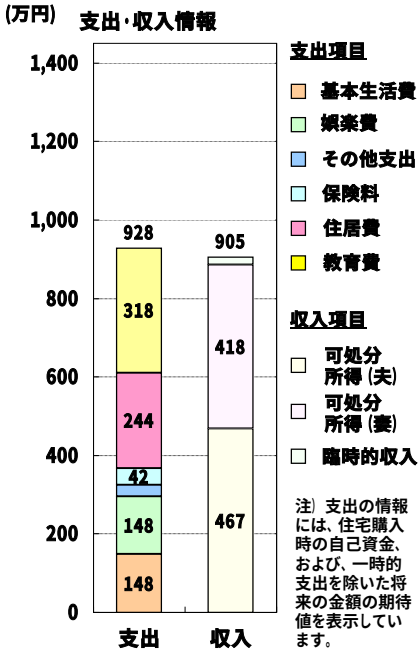
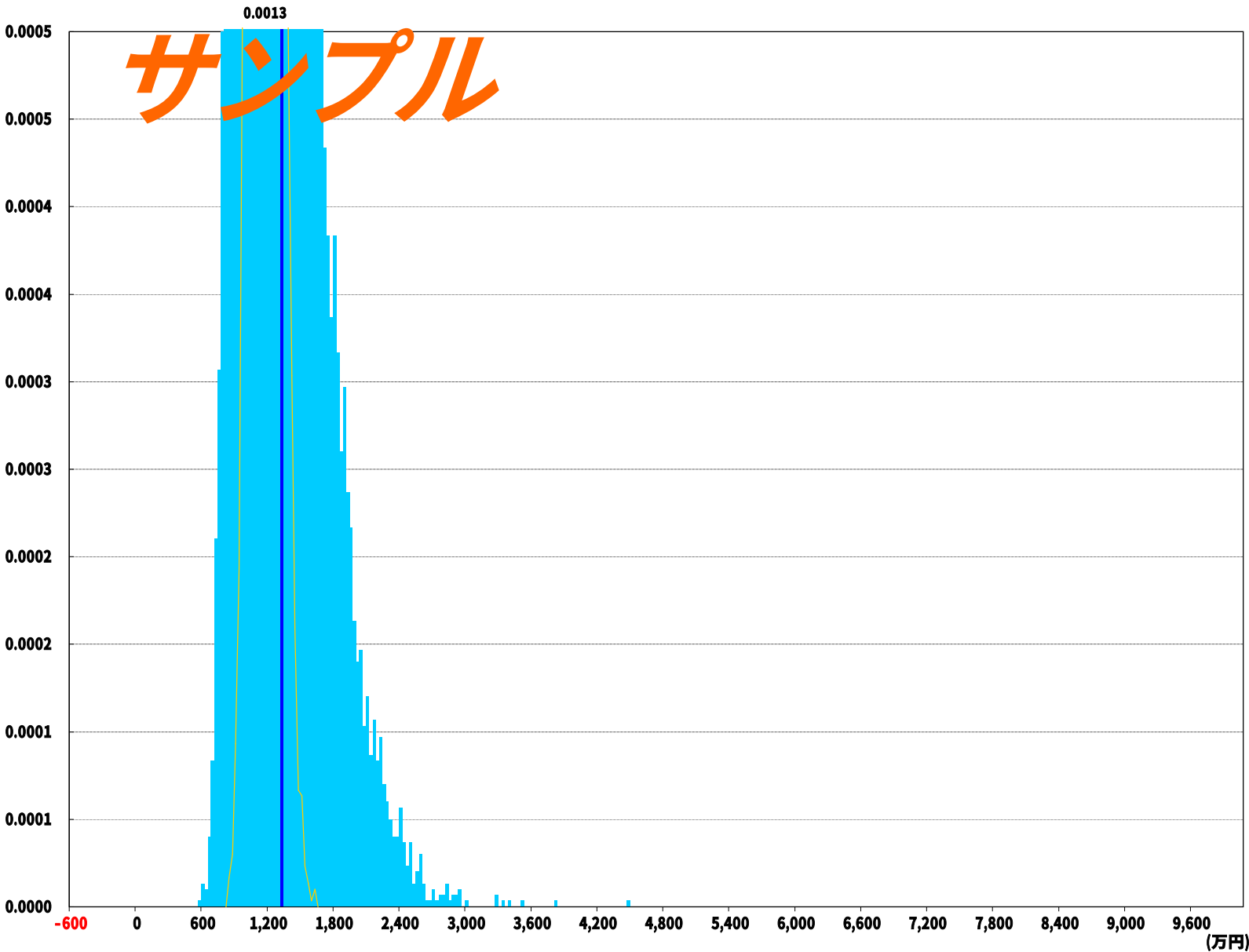
注）横軸は2015年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。
面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。
オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	41歳	
花子様	39歳	
一郎様	15歳	中学生
次郎様	12歳	中学生

統計情報	
平均額	1,443万円
標準偏差	316万円
下側95%バリュアットリスク	1,003万円
上側95%バリュアットリスク	2,021万円

図表7-1-13-10 2016年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-13)

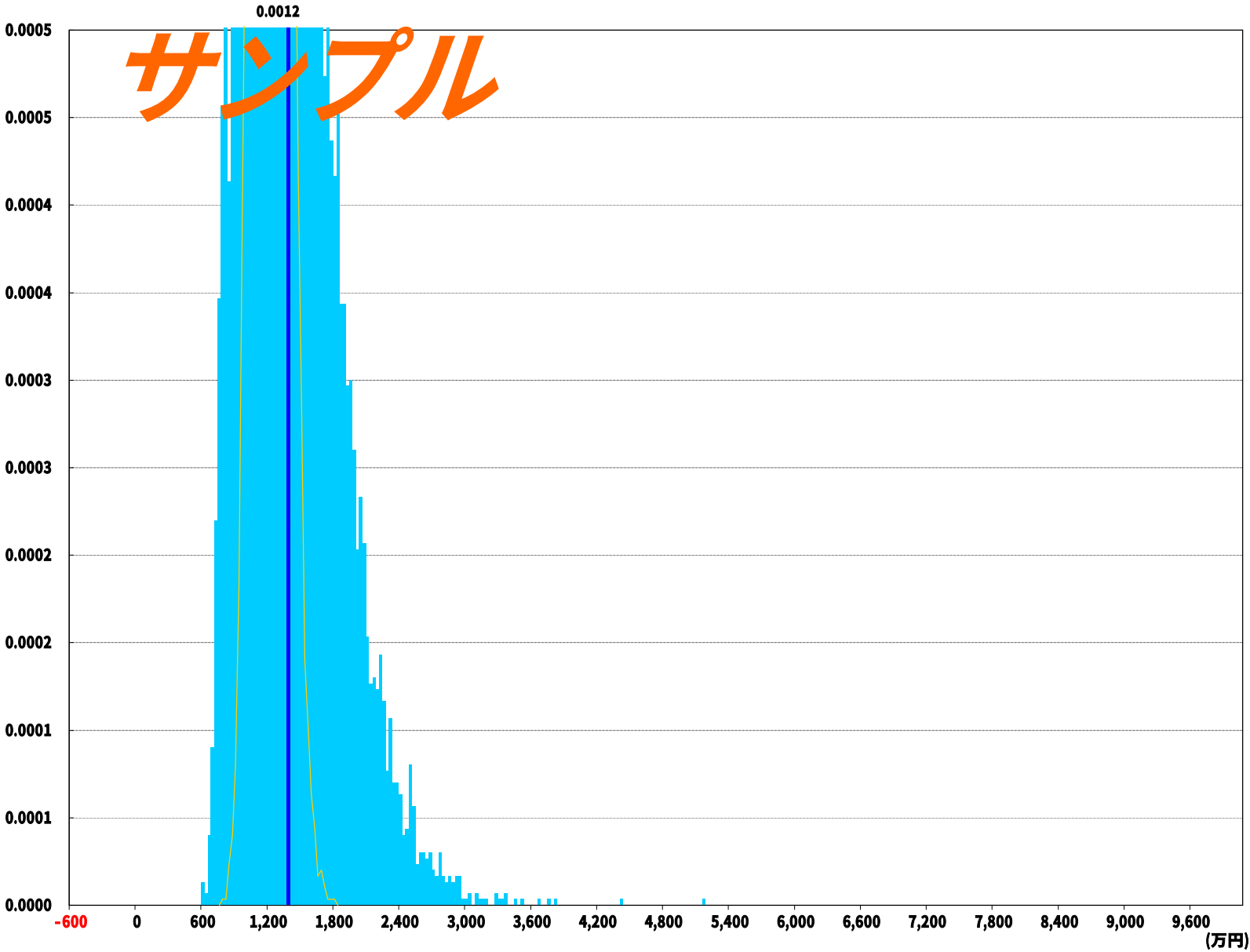


家族情報 (年末時点)		
太郎様	42歳	
花子様	40歳	
一郎様	16歳	高校生
次郎様	13歳	中学生

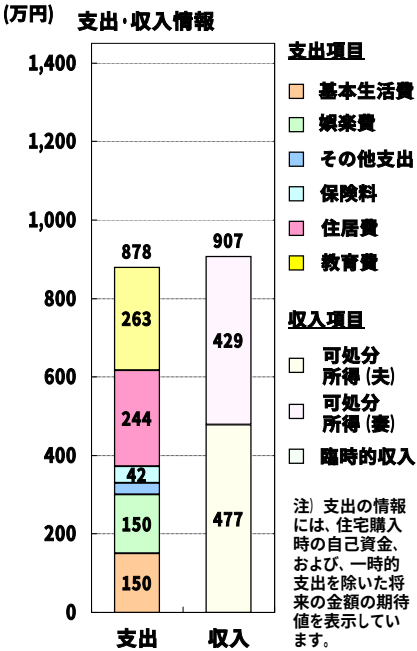
統計情報	
平均額	1,334万円
標準偏差	354万円
下側95%バリュアットリスク	837万円
上側95%バリュアットリスク	1,976万円

注) 横軸は2016年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-13-11 2017年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-13)



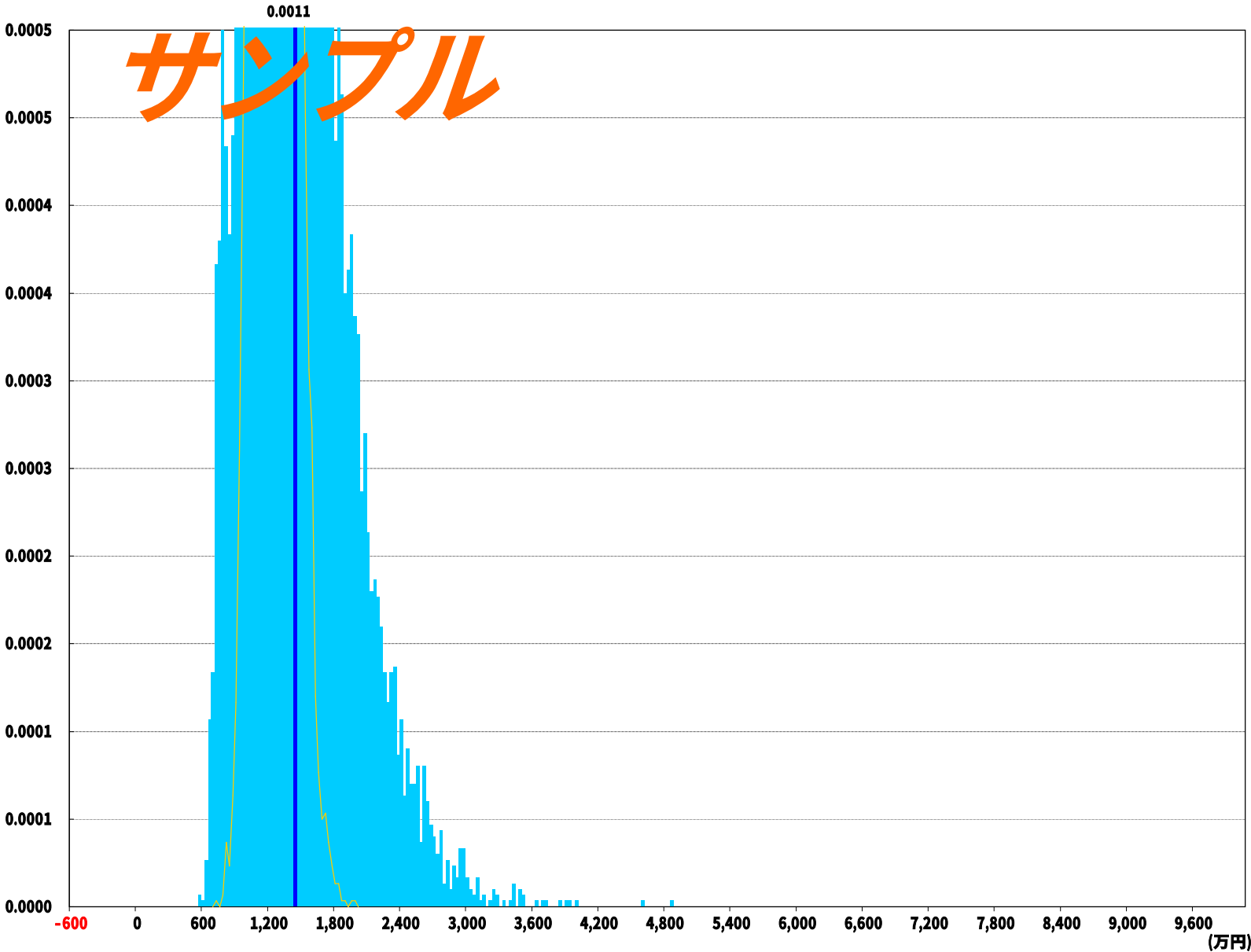
注) 横軸は2017年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



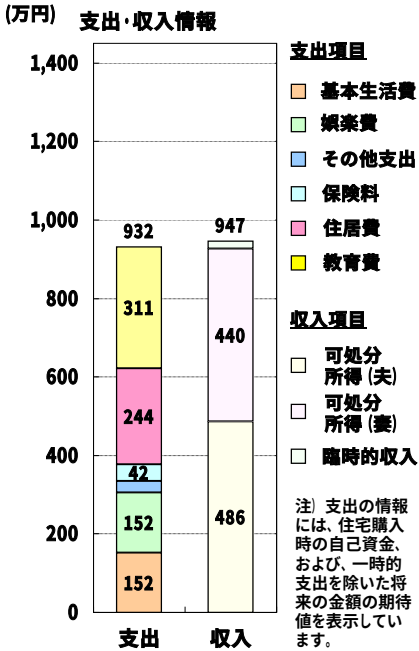
家族情報 (年末時点)		
太郎様	43歳	
花子様	41歳	
一郎様	17歳	高校生
次郎様	14歳	中学生

統計情報	
平均額	1,396万円
標準偏差	399万円
下側95%バリュアットリスク	838万円
上側95%バリュアットリスク	2,121万円

図表7-1-13-12 2018年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-13)



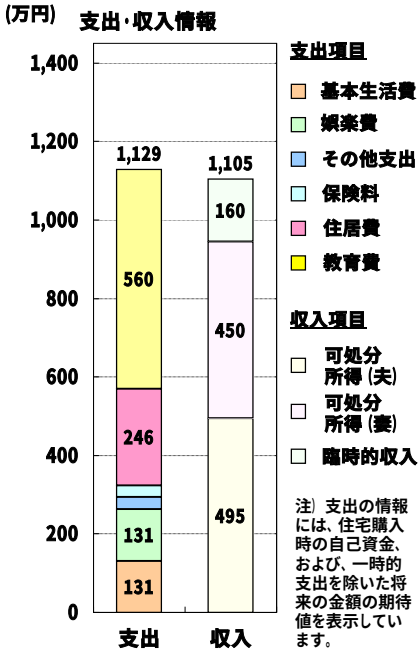
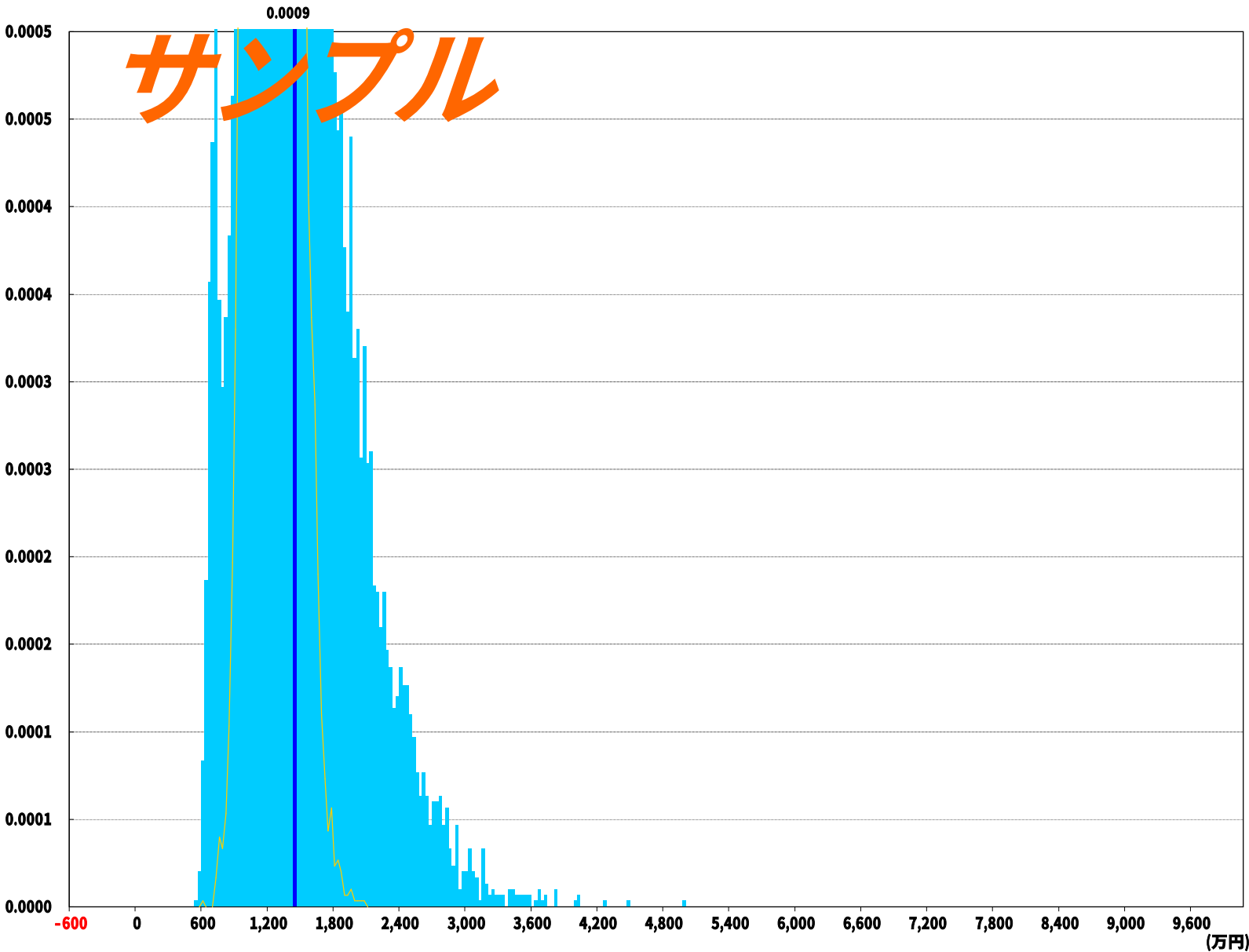
注) 横軸は2018年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報 (年末時点)		
太郎様	44歳	
花子様	42歳	
一郎様	18歳	高校生
次郎様	15歳	高校生

統計情報	
平均額	1,448万円
標準偏差	446万円
下側95%バリュアットリスク	820万円
上側95%バリュアットリスク	2,264万円

図表7-1-13-13 2019年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-13)

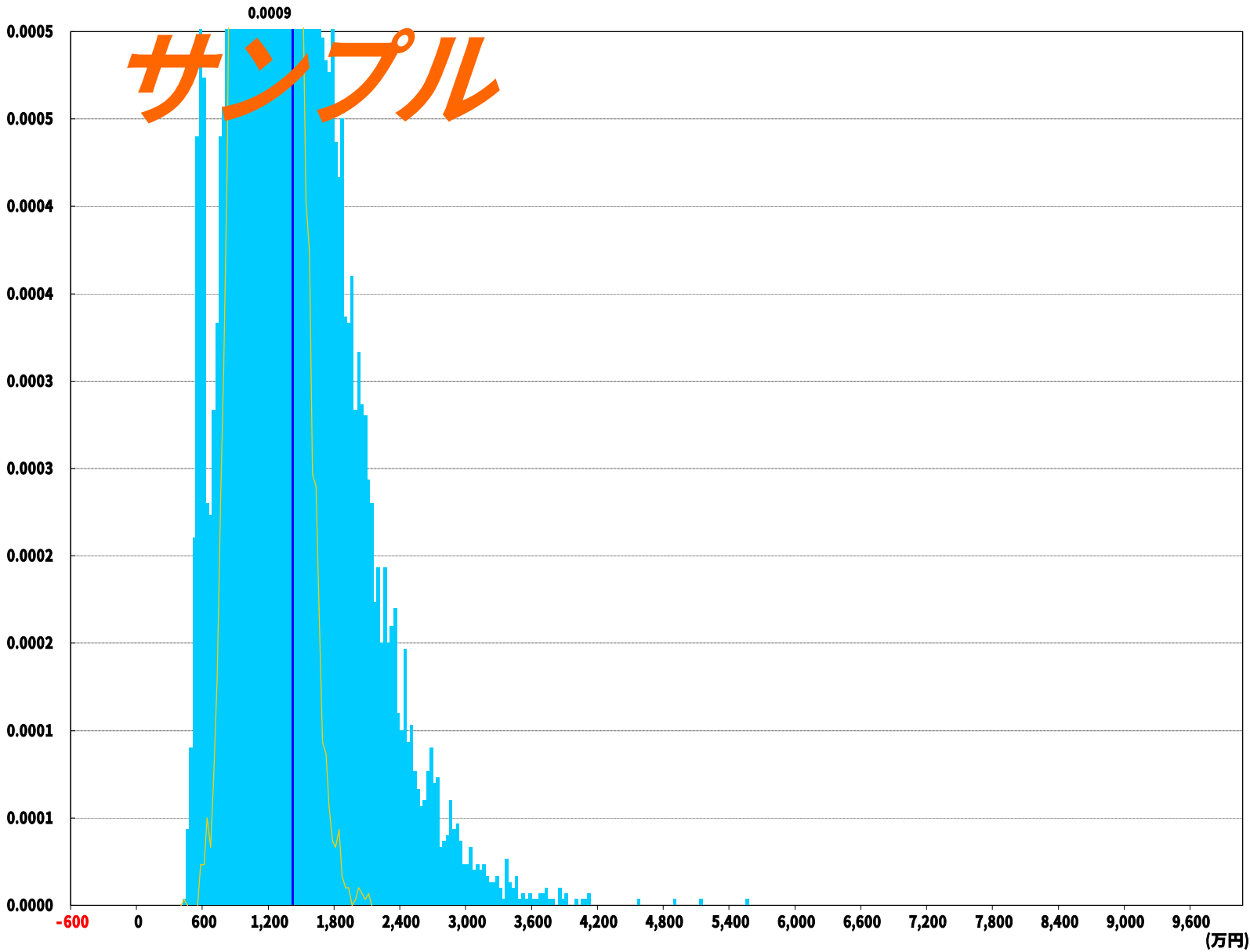


家族情報 (年末時点)		
太郎様	45歳	
花子様	43歳	
一郎様	19歳	大学生
次郎様	16歳	高校生

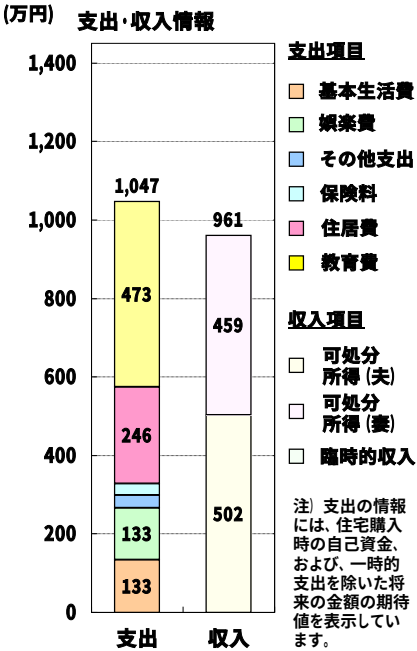
統計情報	
平均額	1,462万円
標準偏差	495万円
下側95%バリュアットリスク	754万円
上側95%バリュアットリスク	2,390万円

注) 横軸は2019年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-13-14 2020年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-13)



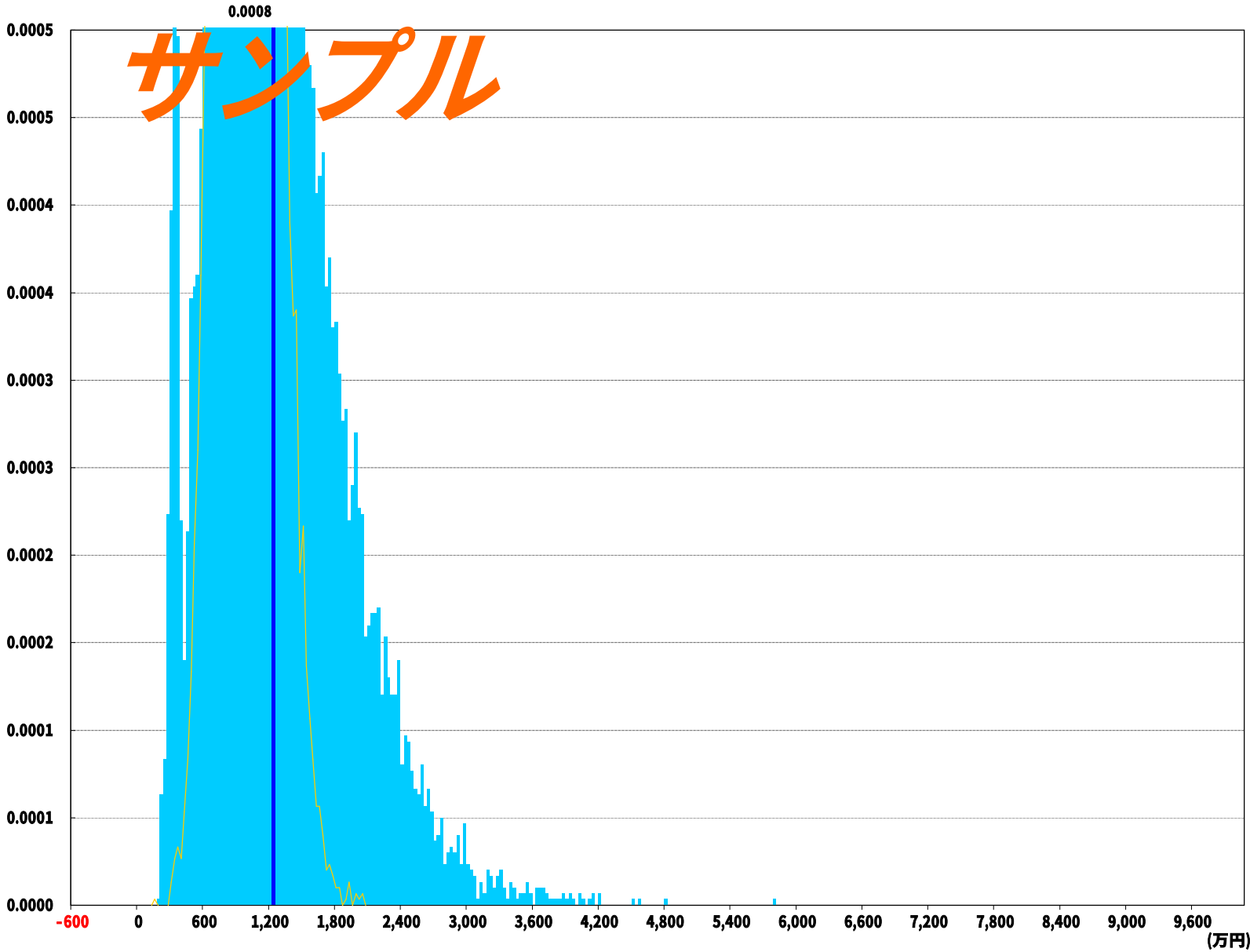
注) 横軸は2020年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



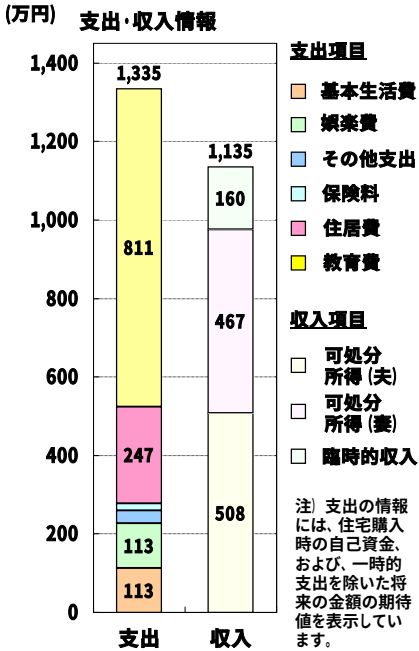
家族情報 (年末時点)		
太郎様	46歳	
花子様	44歳	
一郎様	20歳	大学生
次郎様	17歳	高校生

統計情報	
平均額	1,413万円
標準偏差	548万円
下側95%バリュアットリスク	621万円
上側95%バリュアットリスク	2,417万円

図表7-1-13-15 2021年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-13)



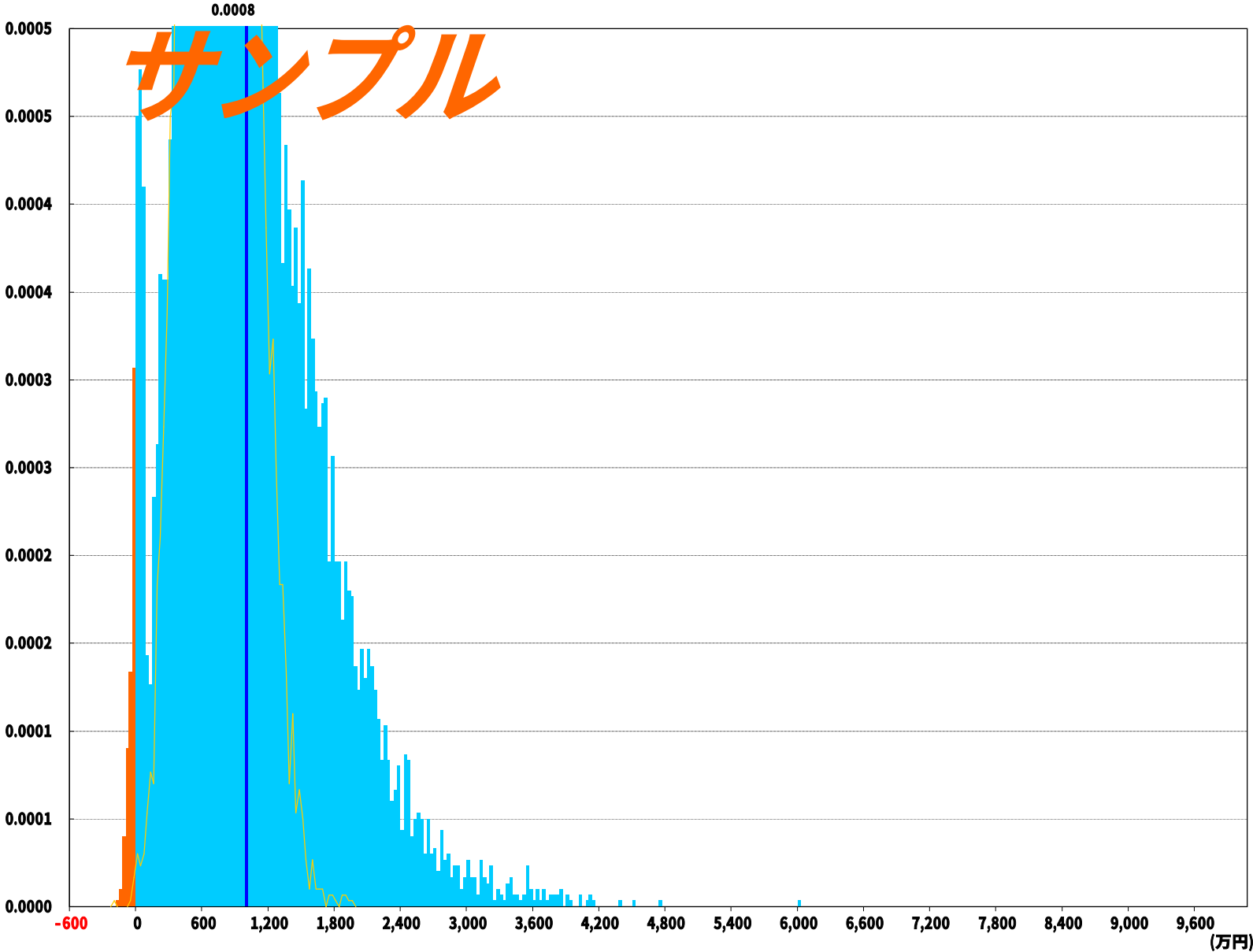
注) 横軸は2021年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



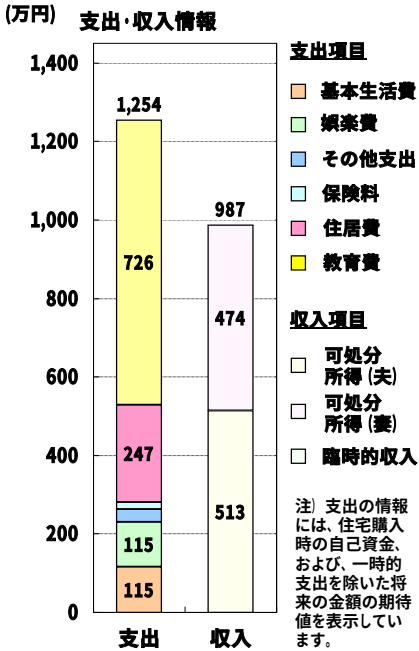
家族情報 (年末時点)		
太郎様	47歳	
花子様	45歳	
一郎様	21歳	大学生
次郎様	18歳	大学生

統計情報	
平均額	1,250万円
標準偏差	598万円
下側95%バリュアットリスク	381万円
上側95%バリュアットリスク	2,348万円

図表7-1-13-16 2022年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-13)



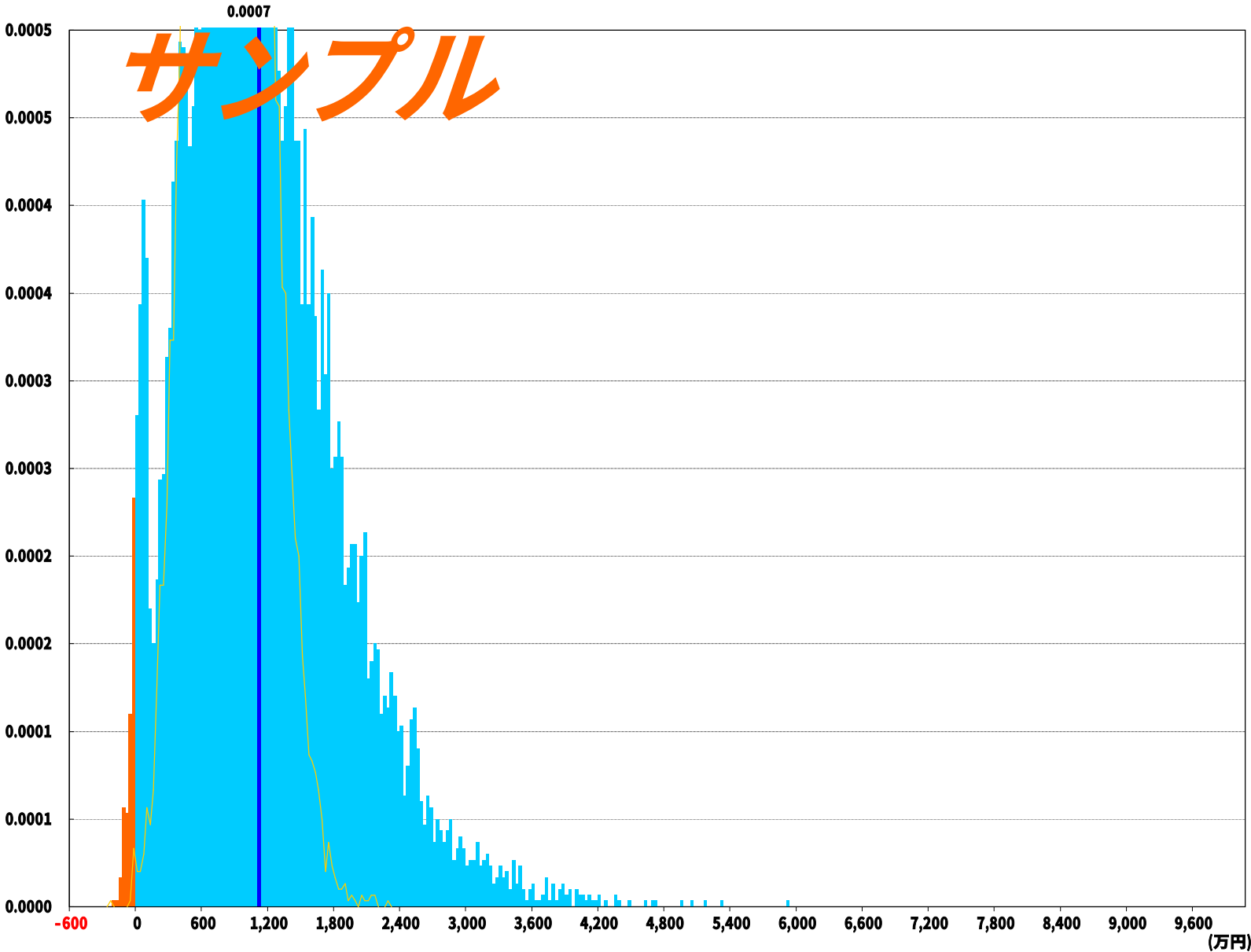
注) 横軸は2022年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



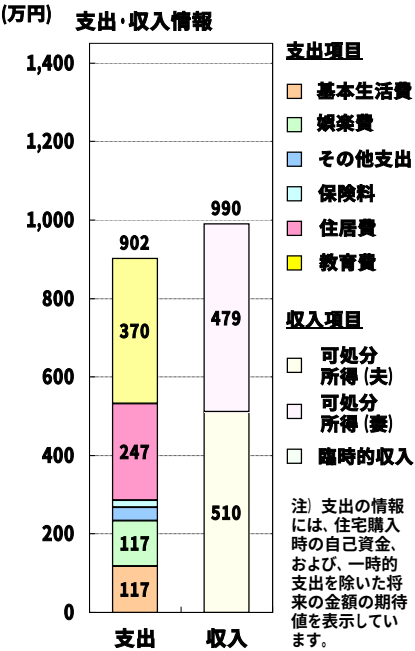
家族情報 (年末時点)		
太郎様	48歳	
花子様	46歳	
一郎様	22歳	大学生
次郎様	19歳	大学生

統計情報	
平均額	1,016万円
標準偏差	652万円
下側95%バリュアットリスク	71万円
上側95%バリュアットリスク	2,200万円

図表7-1-13-17 2023年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-13）



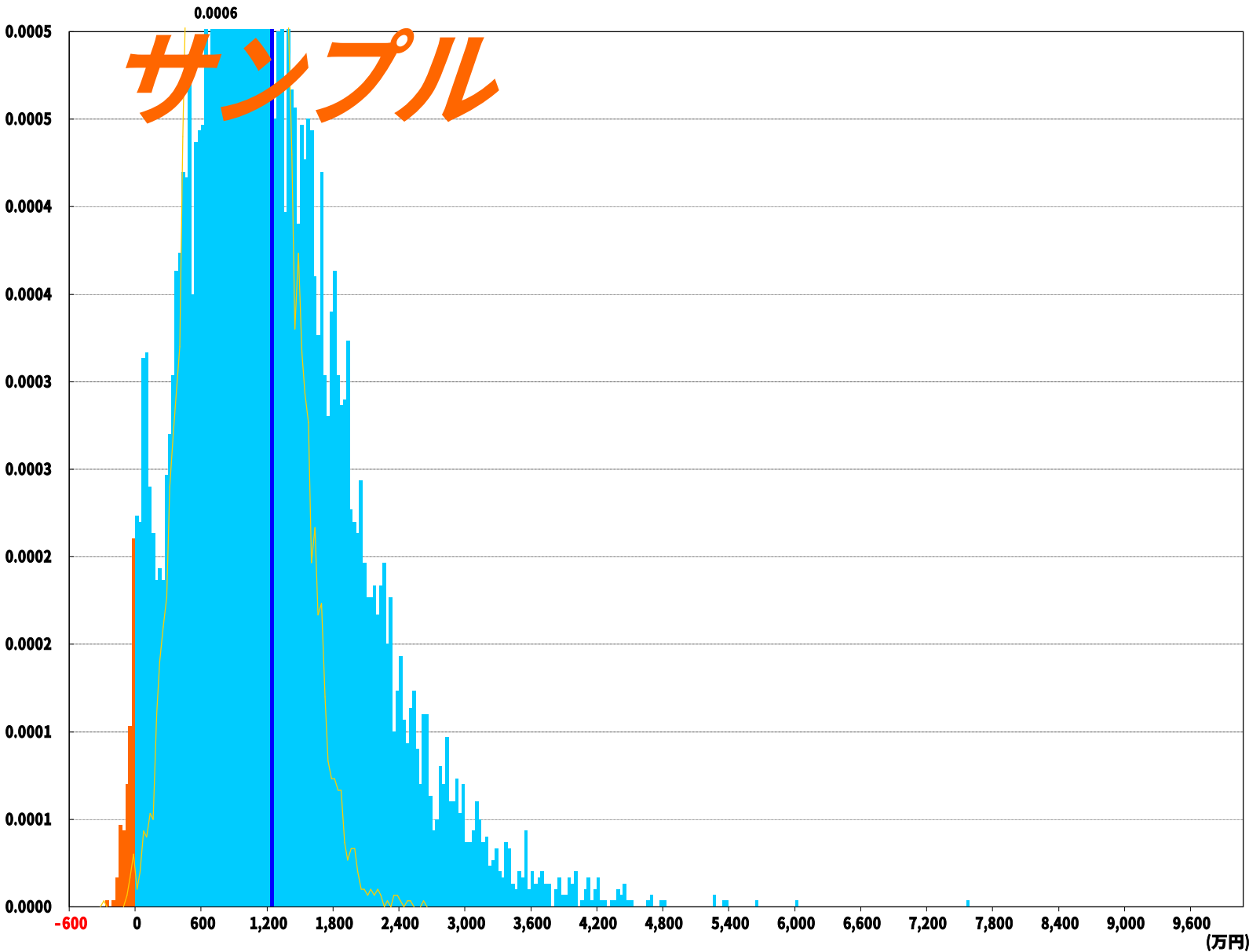
注）横軸は2023年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



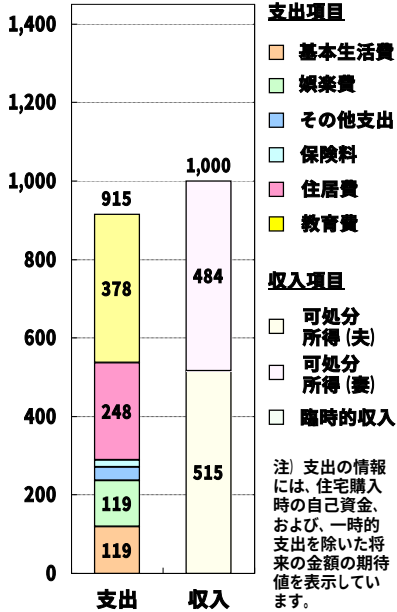
家族情報（年末時点）		
太郎様	49歳	
花子様	47歳	
一郎様	23歳	
次郎様	20歳	大学生

統計情報	
平均額	1,131万円
標準偏差	712万円
下側95%バリュアットリスク	103万円
上側95%バリュアットリスク	2,432万円

図表7-1-13-18 2024年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-13）



(万円) 支出・収入情報



家族情報 (年末時点)

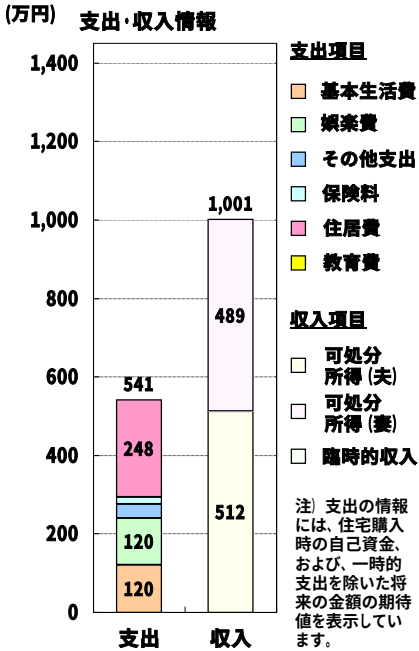
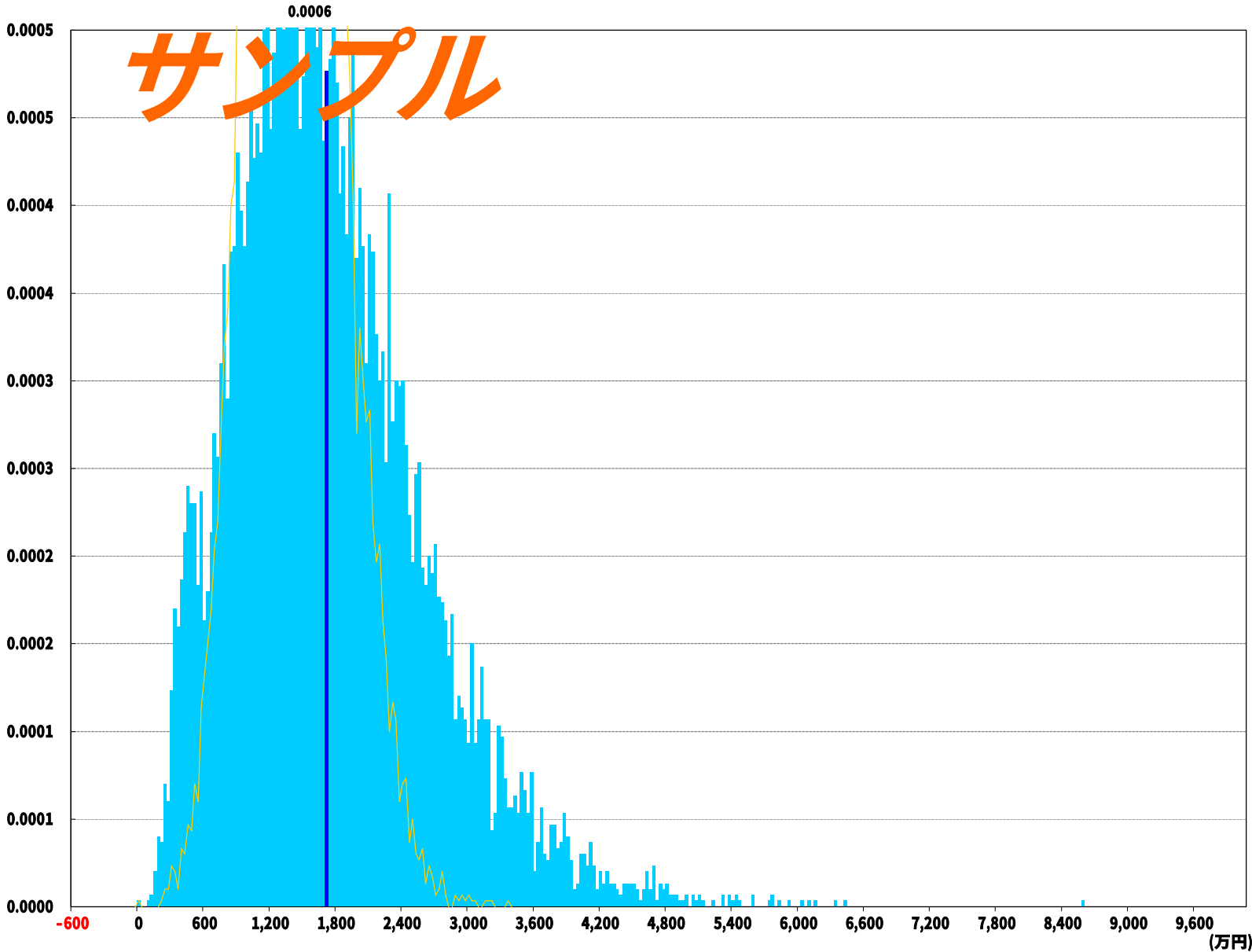
太郎様	50歳	
花子様	48歳	
一郎様	24歳	
次郎様	21歳	大学生

統計情報

平均額	1,245万円
標準偏差	777万円
下側95%バリュアットリスク	132万円
上側95%バリュアットリスク	2,669万円

注) 横軸は2024年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-13-19 2025年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-13)

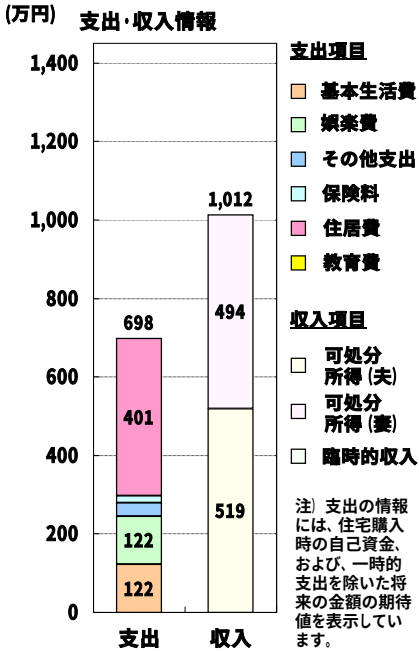
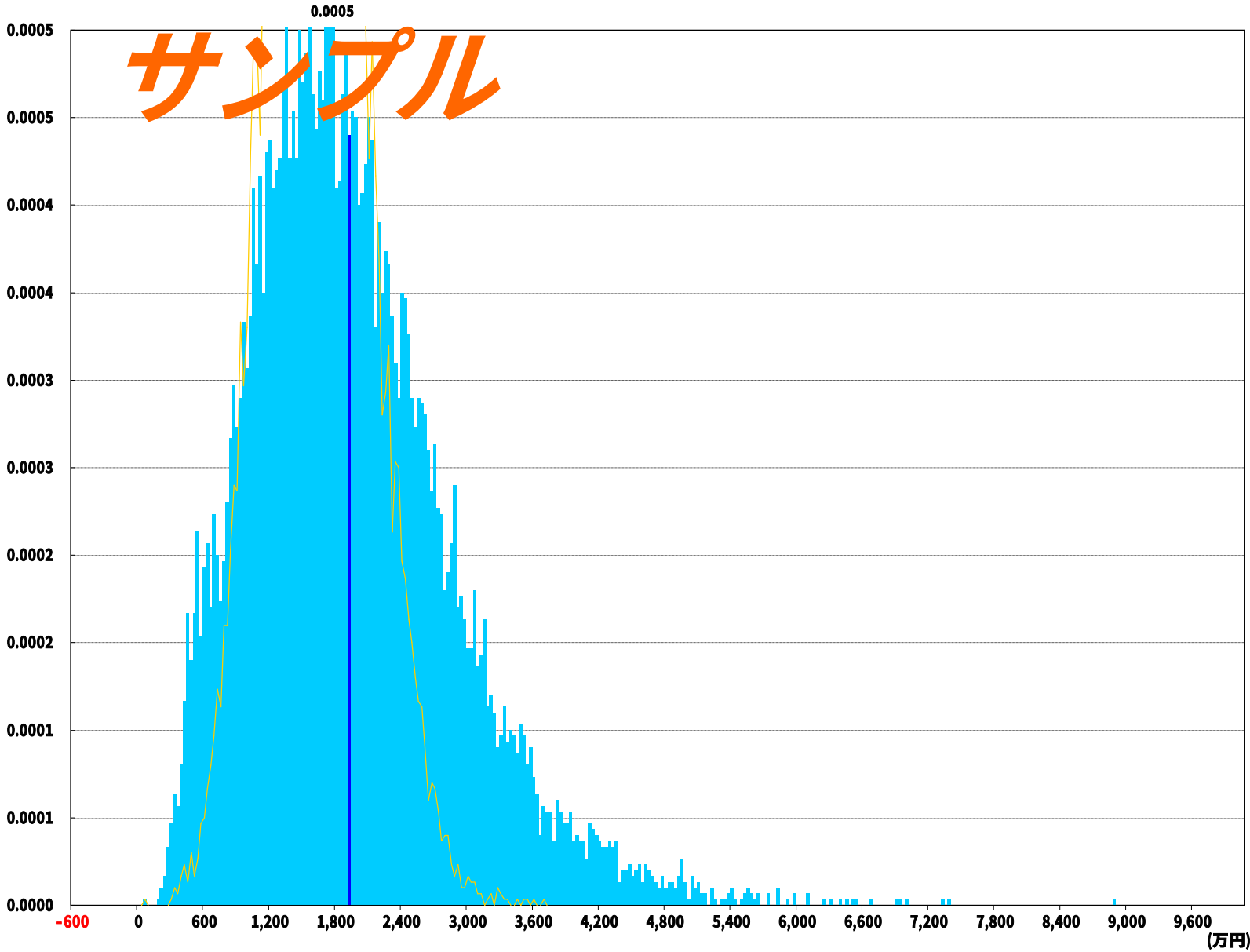


家族情報 (年末時点)		
太郎様	51歳	
花子様	49歳	
一郎様	25歳	
次郎様	22歳	

統計情報	
平均額	1,737万円
標準偏差	854万円
下側95%バリュアットリスク	523万円
上側95%バリュアットリスク	3,309万円

注) 横軸は2025年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-13-20 2026年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-13）

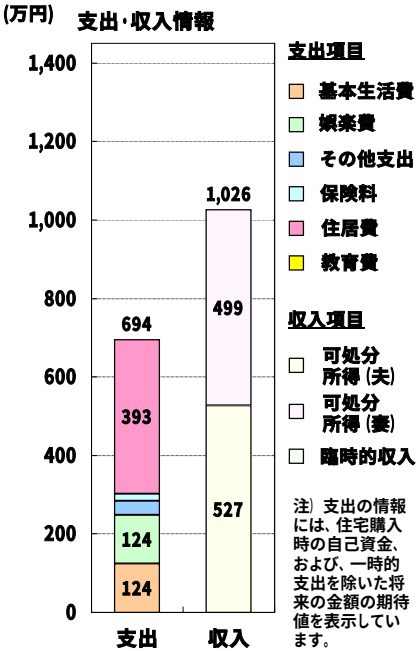
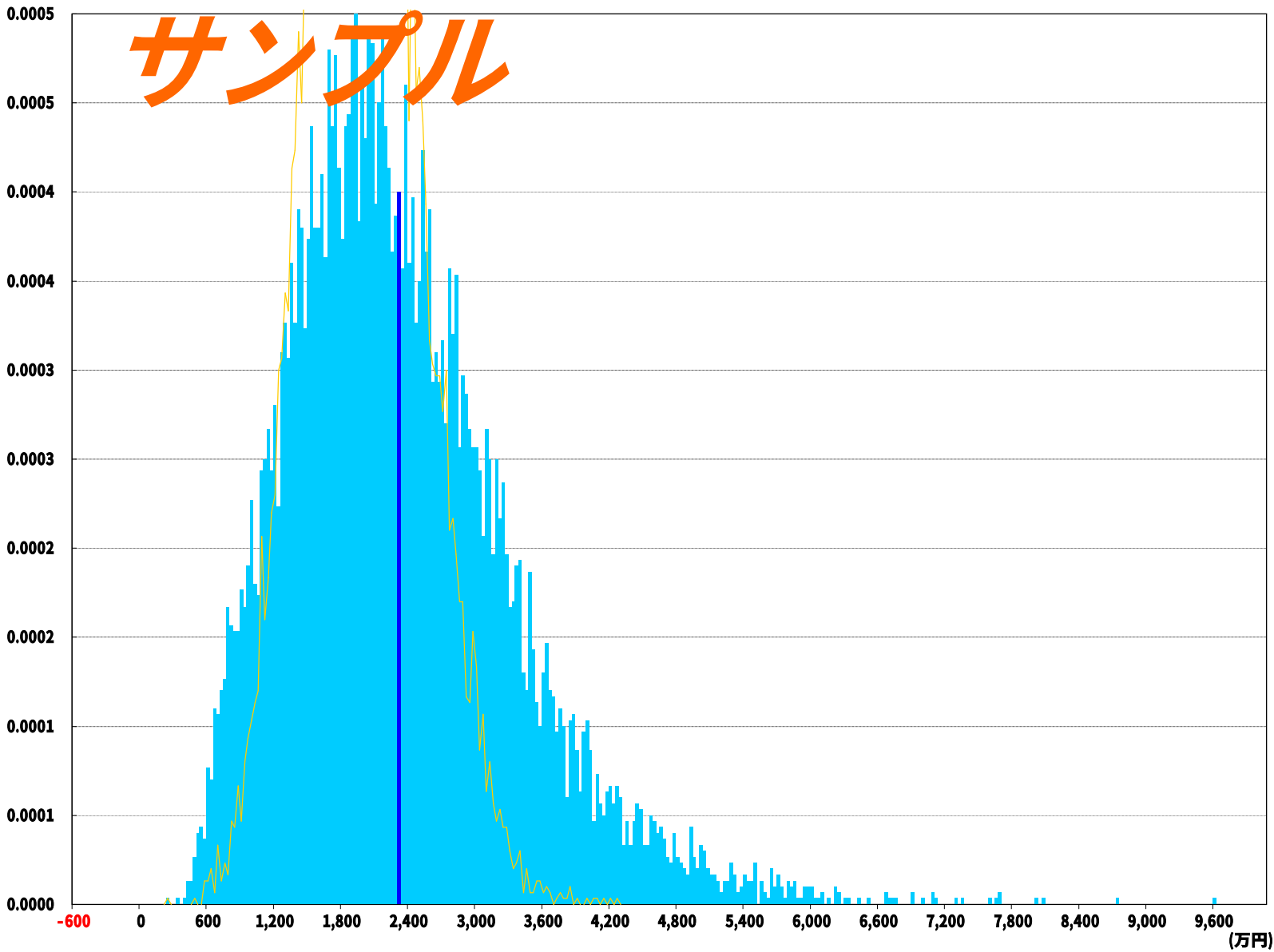


家族情報（年末時点）		
太郎様	52歳	
花子様	50歳	
一郎様	26歳	
次郎様	23歳	

統計情報	
平均額	1,950万円
標準偏差	921万円
下側95%バリュアットリスク	660万円
上側95%バリュアットリスク	3,620万円

注) 横軸は2026年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-13-21 2027年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-13)

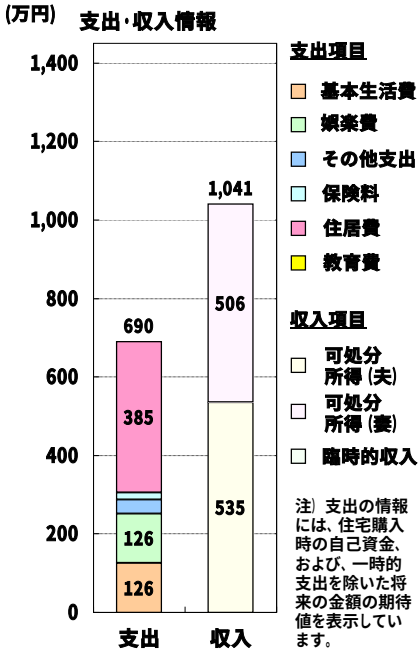
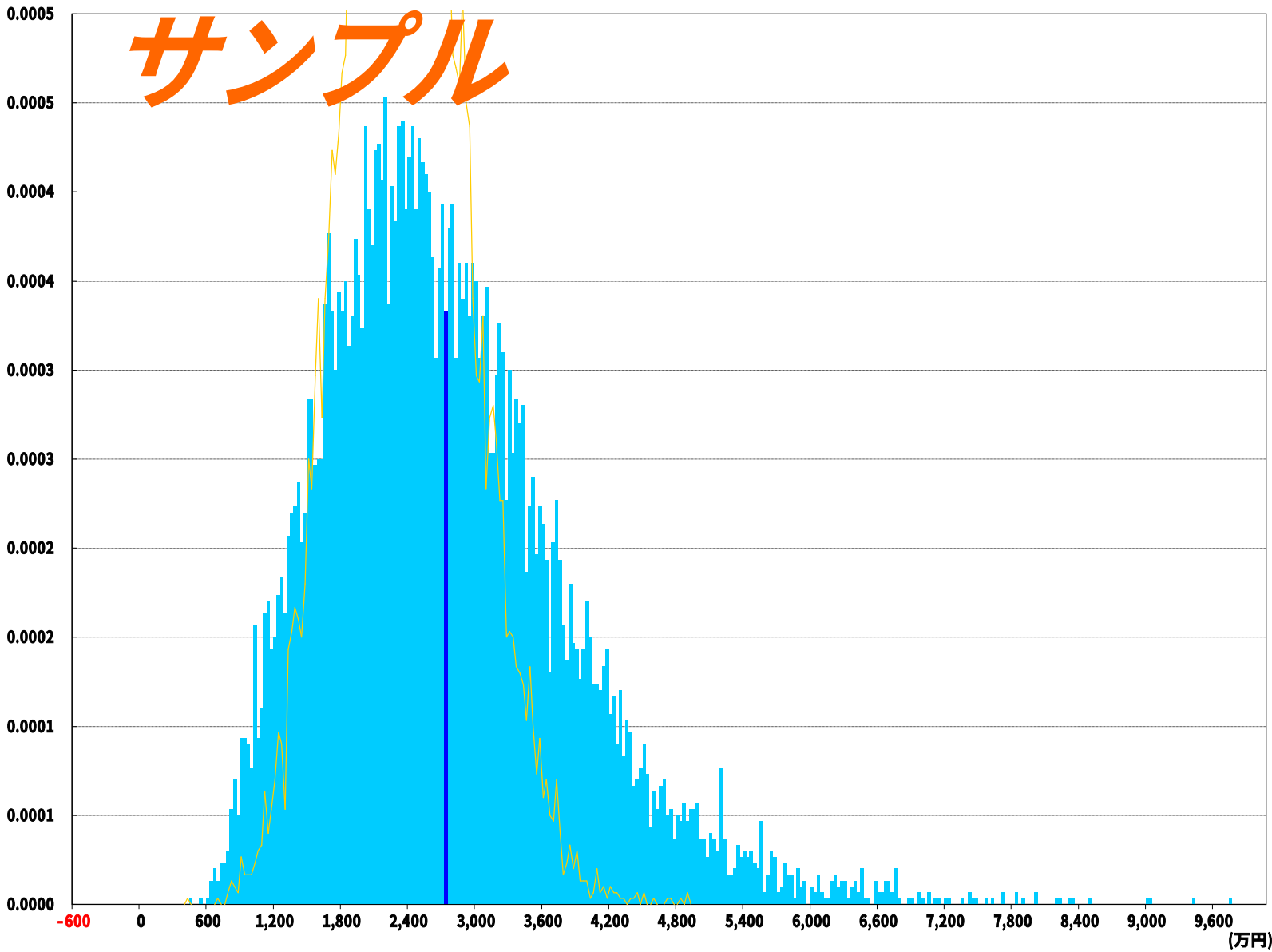


家族情報 (年末時点)		
太郎様	53歳	
花子様	51歳	
一郎様	27歳	
次郎様	24歳	

統計情報	
平均額	2,329万円
標準偏差	1,004万円
下側95%バリュアットリスク	942万円
上側95%バリュアットリスク	4,183万円

注) 横軸は2027年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-13-22 2028年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-13)

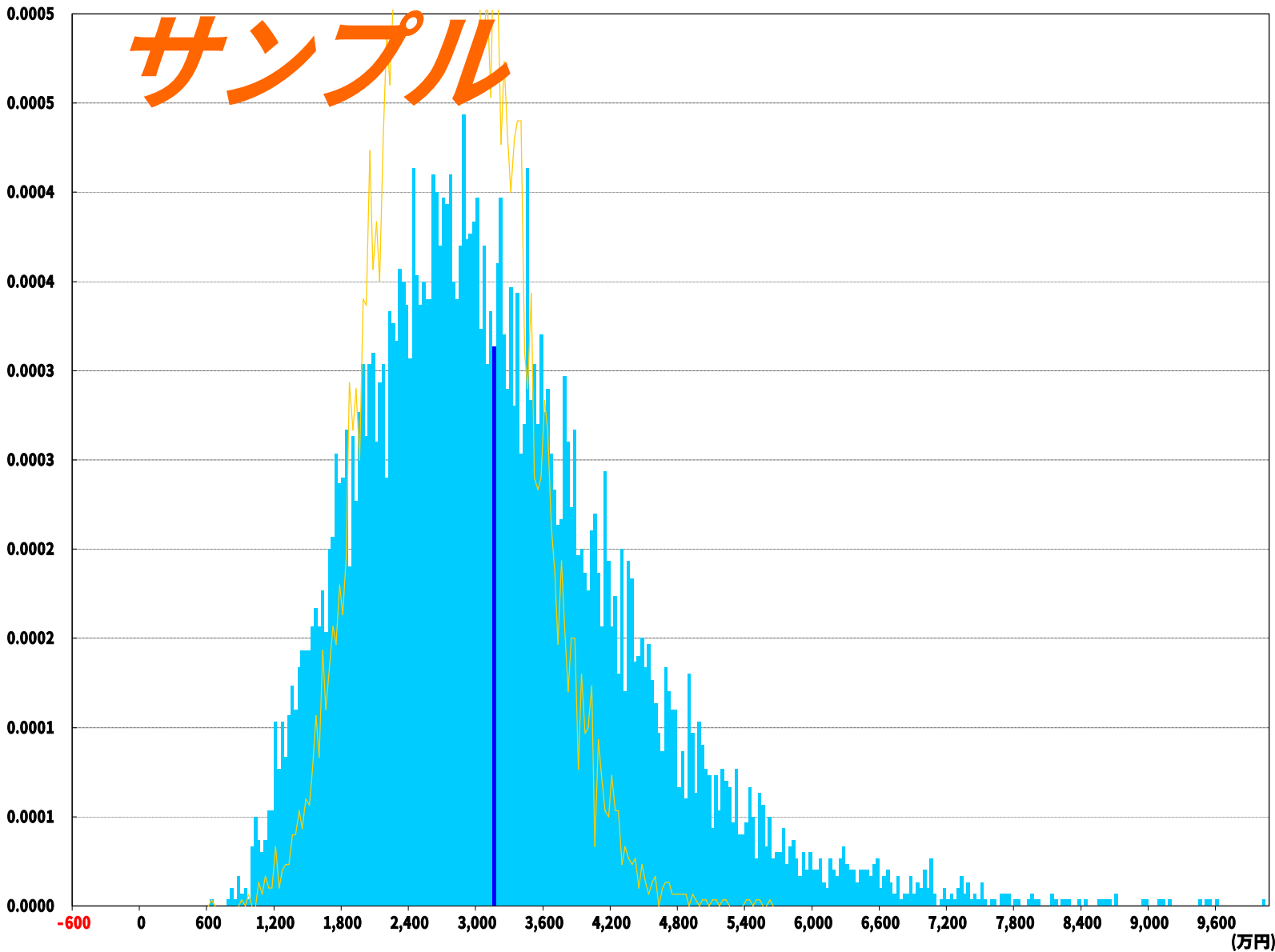


家族情報 (年末時点)		
太郎様	54歳	
花子様	52歳	
一郎様	28歳	
次郎様	25歳	

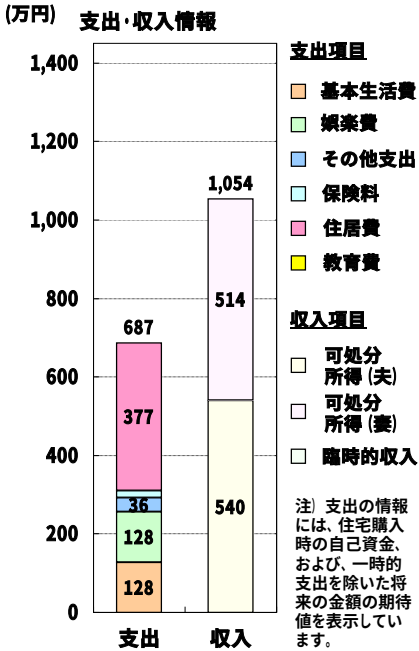
統計情報	
平均額	2,736万円
標準偏差	1,097万円
下側95%バリュアットリスク	1,233万円
上側95%バリュアットリスク	4,724万円

注) 横軸は2028年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-13-23 2029年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-13)



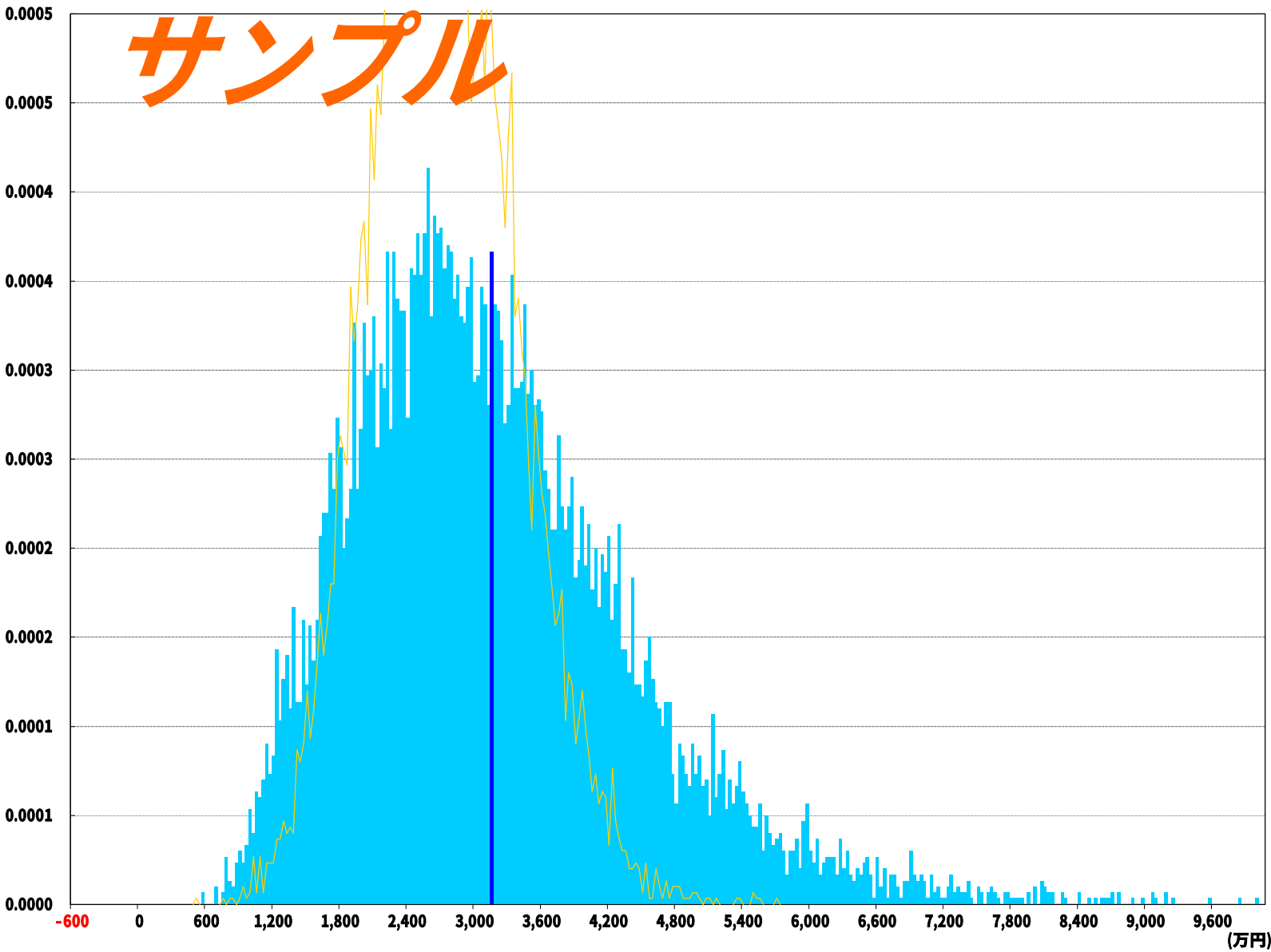
注) 横軸は2029年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



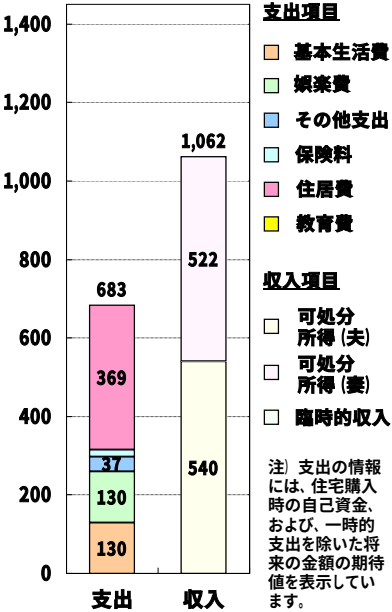
家族情報 (年末時点)		
太郎様	55歳	
花子様	53歳	
一郎様	29歳	
次郎様	26歳	

統計情報	
平均額	3,180万円
標準偏差	1,200万円
下側95%バリュアットリスク	1,539万円
上側95%バリュアットリスク	5,355万円

図表7-1-13-24 2030年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-13）



(万円) 支出・収入情報



家族情報（年末時点）

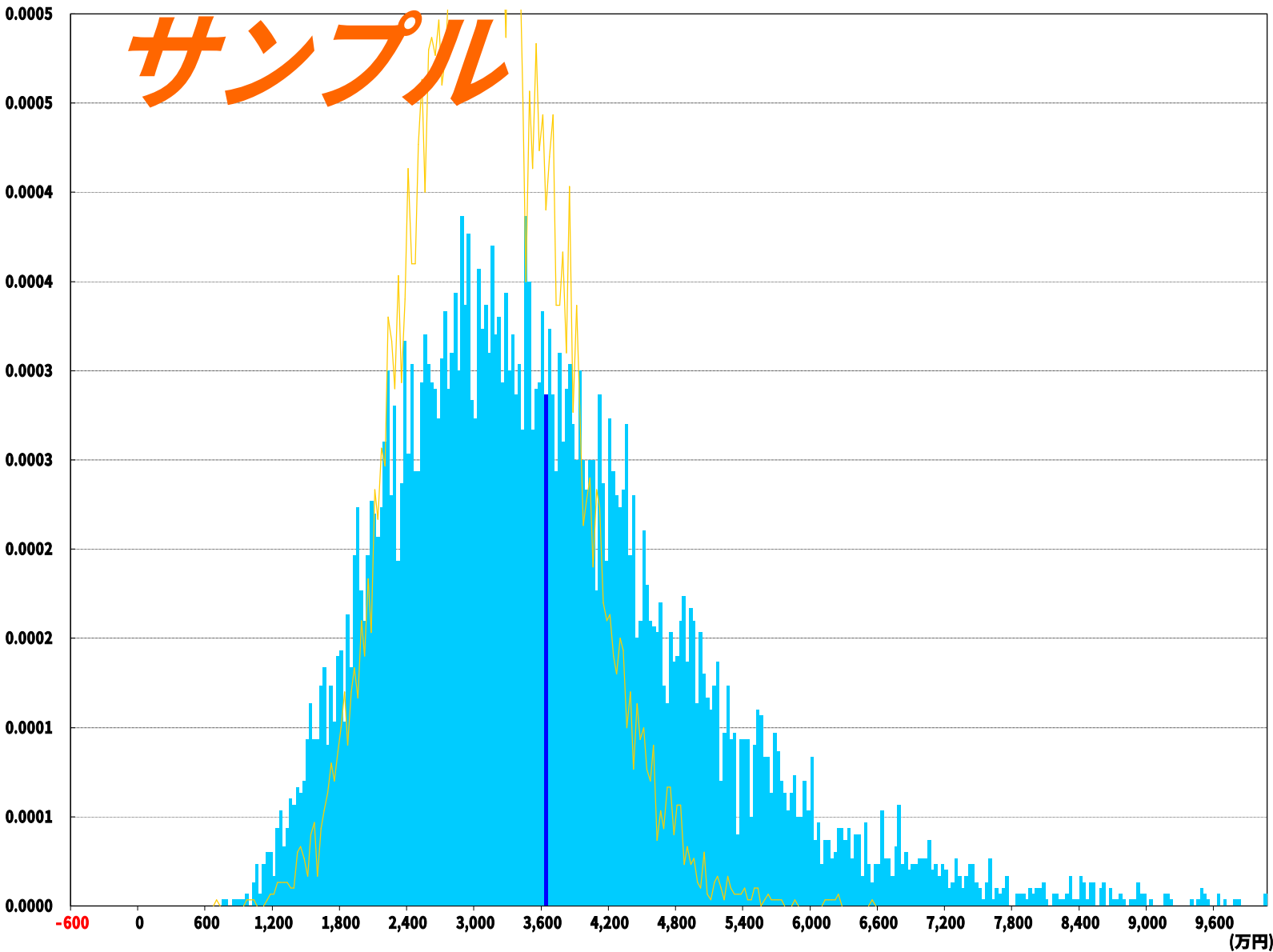
太郎様	56歳	
花子様	54歳	
一郎様	30歳	
次郎様	27歳	

統計情報

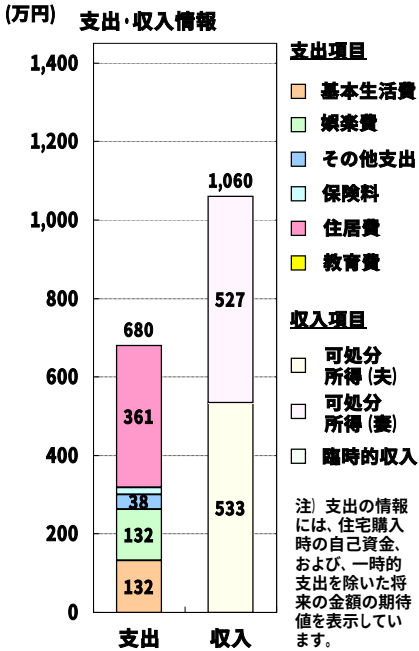
平均額	3,172万円
標準偏差	1,275万円
下側95%バリュアットリスク	1,452万円
上側95%バリュアットリスク	5,488万円

注) 横軸は2030年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-13-25 2031年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-13)



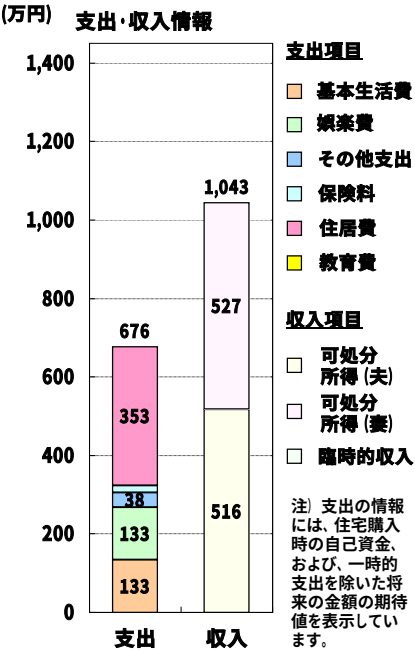
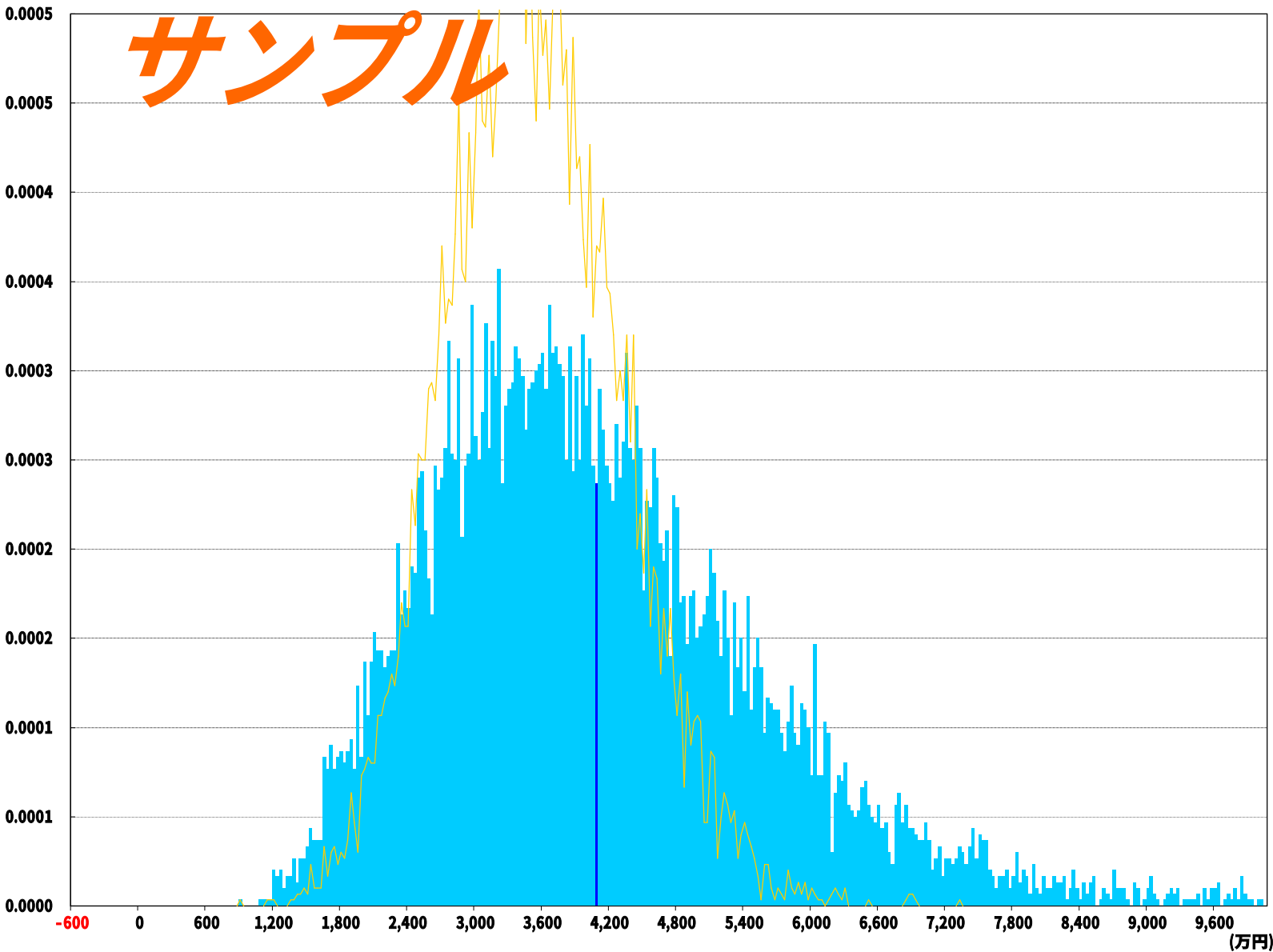
注) 横軸は2031年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報 (年末時点)		
太郎様	57歳	
花子様	55歳	
一郎様	31歳	
次郎様	28歳	

統計情報	
平均額	3,636万円
標準偏差	1,393万円
下側95%バリュアットリスク	1,779万円
上側95%バリュアットリスク	6,188万円

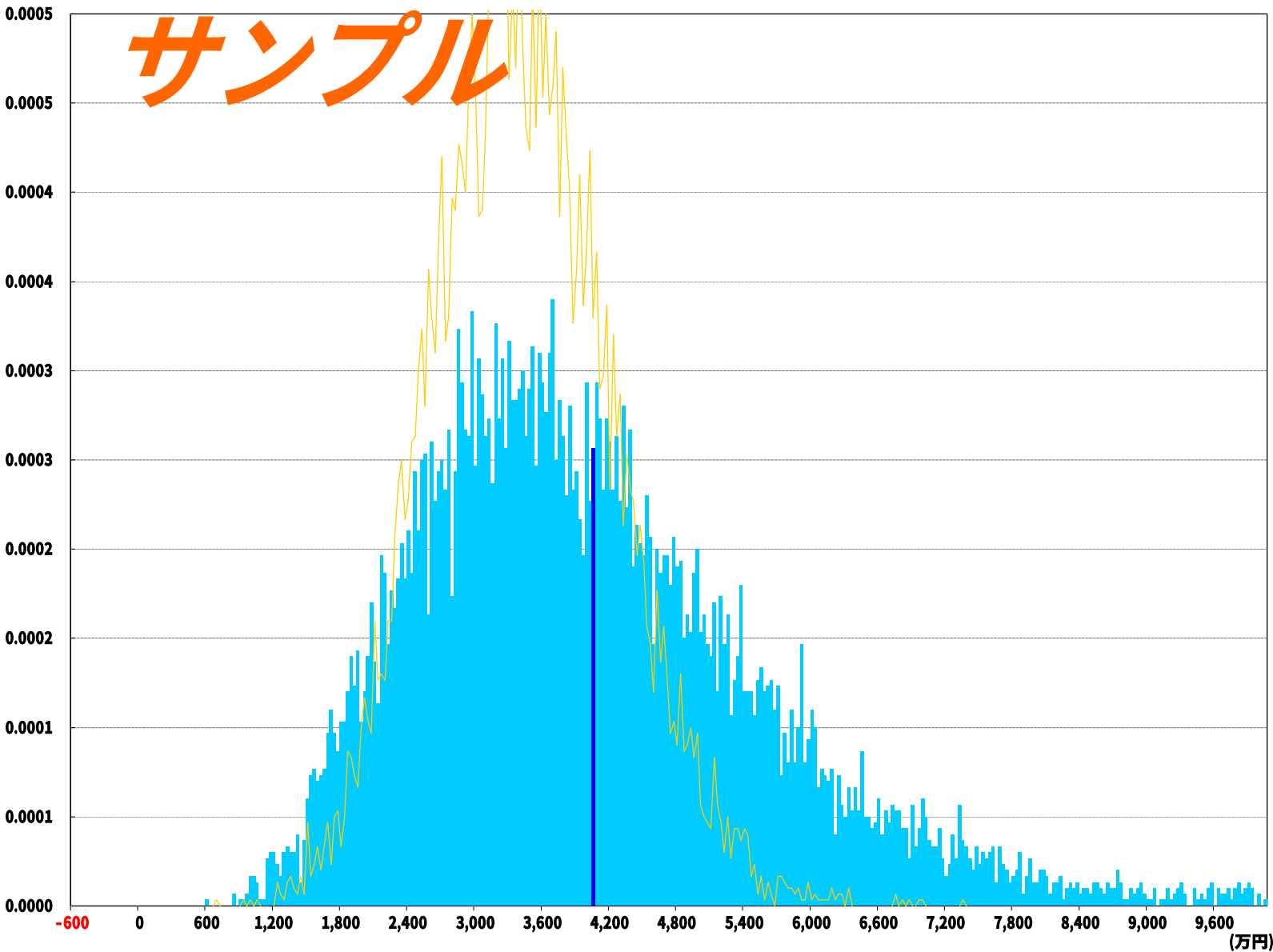
図表7-1-13-26 2032年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-13)



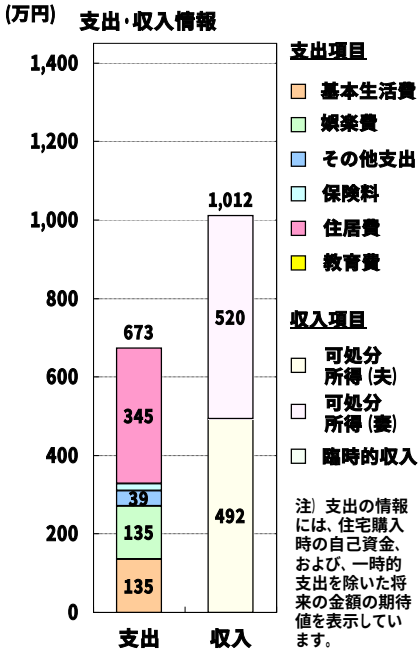
家族情報 (年末時点)		
太郎様	58歳	
花子様	56歳	
一郎様	32歳	
次郎様	29歳	

統計情報	
平均額	4,102万円
標準偏差	1,523万円
下側95%バリュアットリスク	2,066万円
上側95%バリュアットリスク	6,866万円

図表7-1-13-27 2033年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-13）



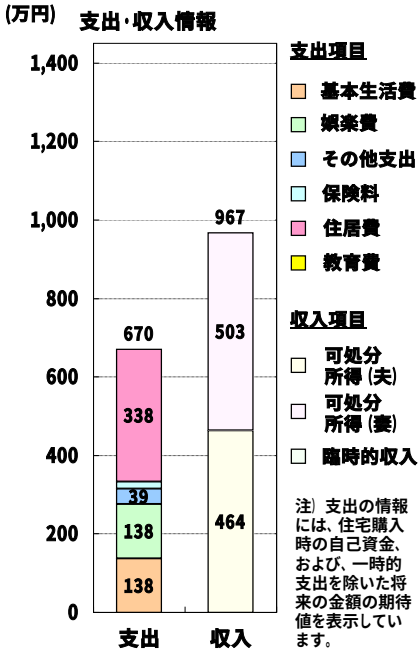
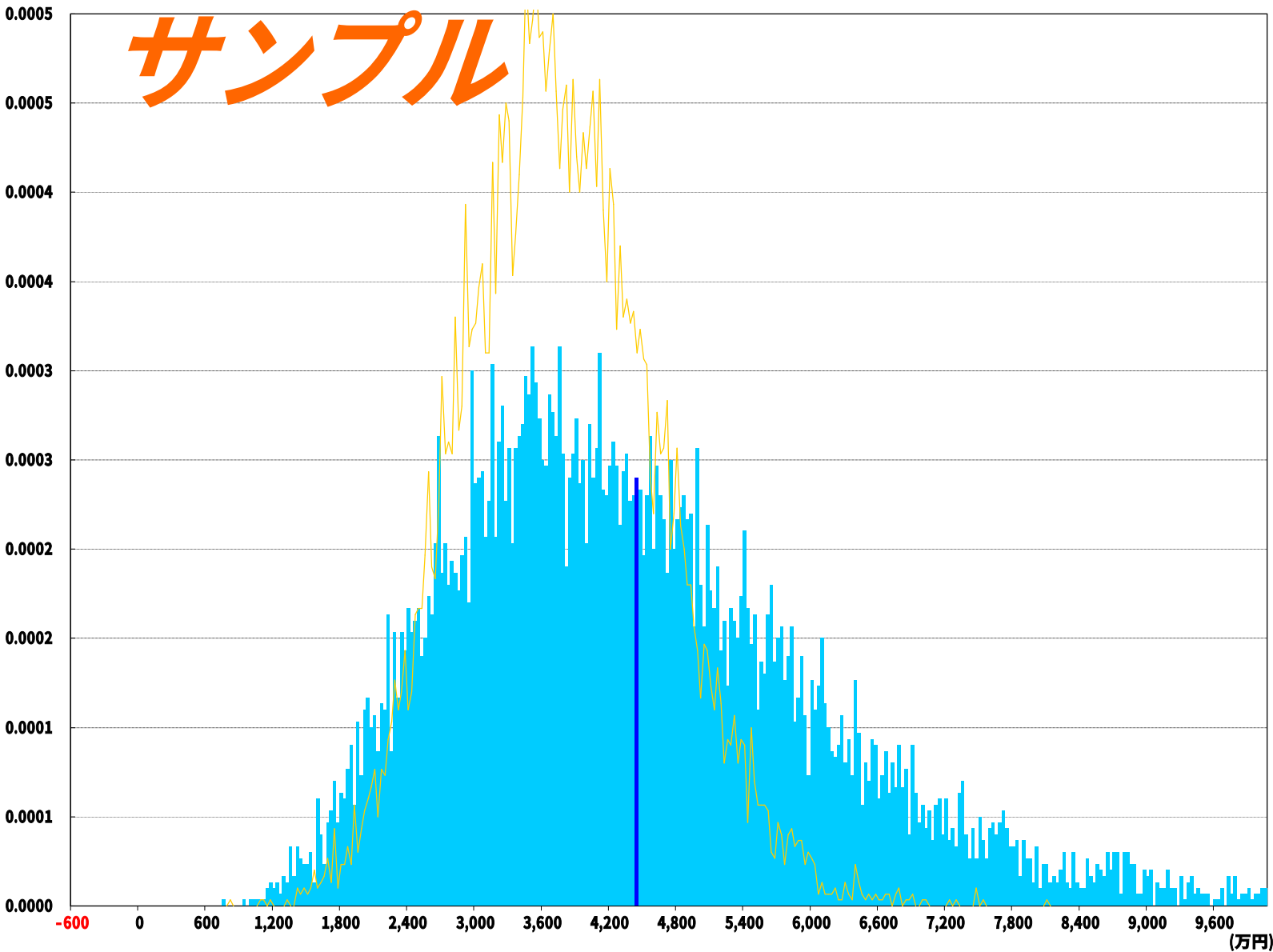
注）横軸は2033年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	59歳	
花子様	57歳	
一郎様	33歳	
次郎様	30歳	

統計情報	
平均額	4,057万円
標準偏差	1,622万円
下側95%バリュアットリスク	1,912万円
上側95%バリュアットリスク	7,017万円

図表7-1-13-28 2034年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-13)

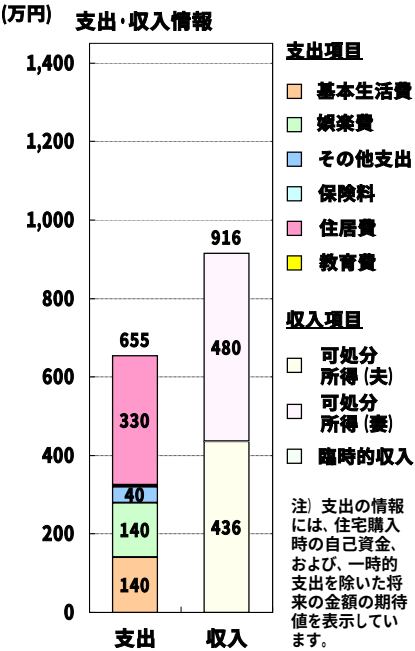
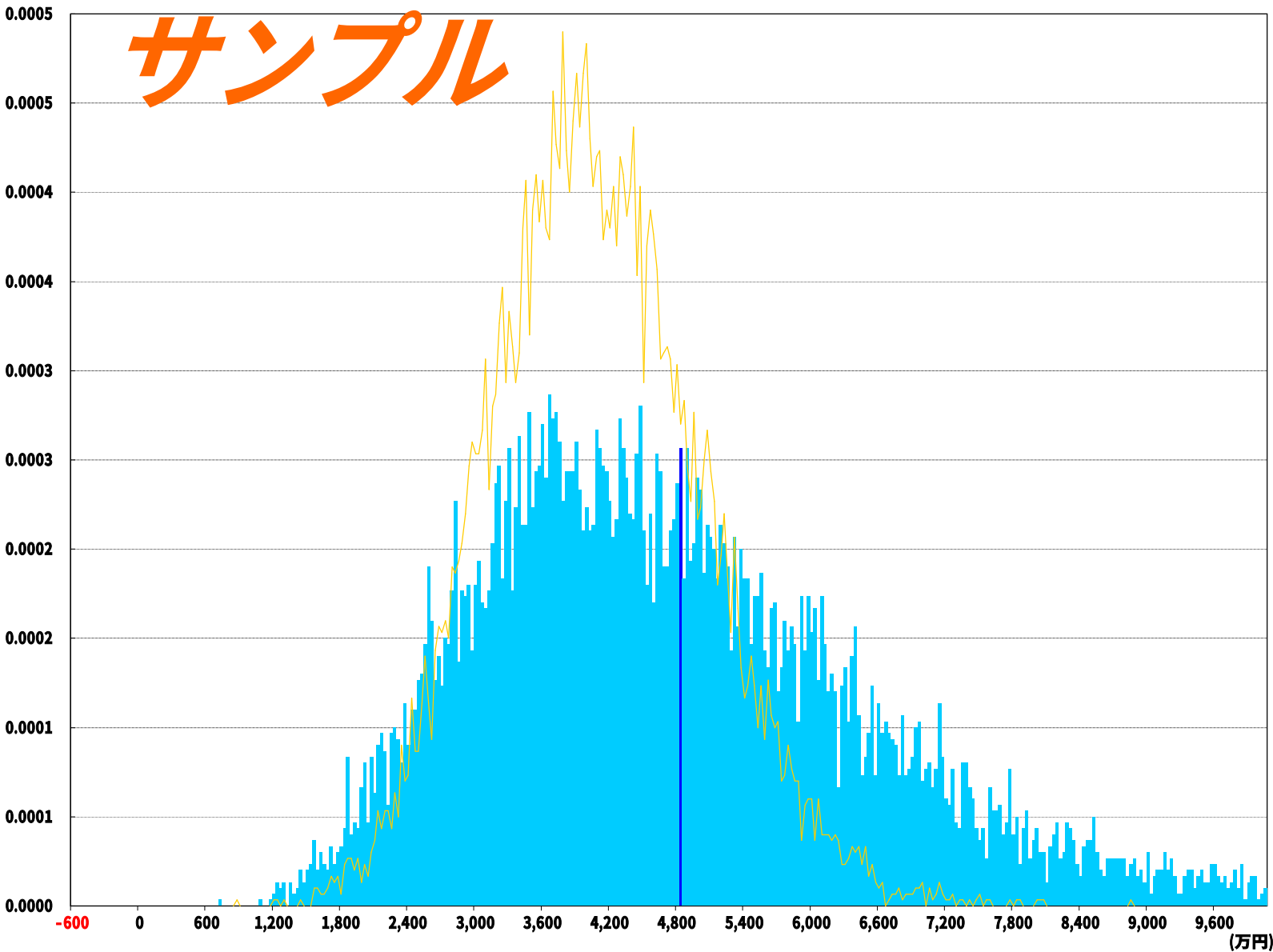


家族情報 (年末時点)		
太郎様	60歳	
花子様	58歳	
一郎様	34歳	
次郎様	31歳	

統計情報	
平均額	4,465万円
標準偏差	1,757万円
下側95%バリュアットリスク	2,152万円
上側95%バリュアットリスク	7,668万円

注) 横軸は2034年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

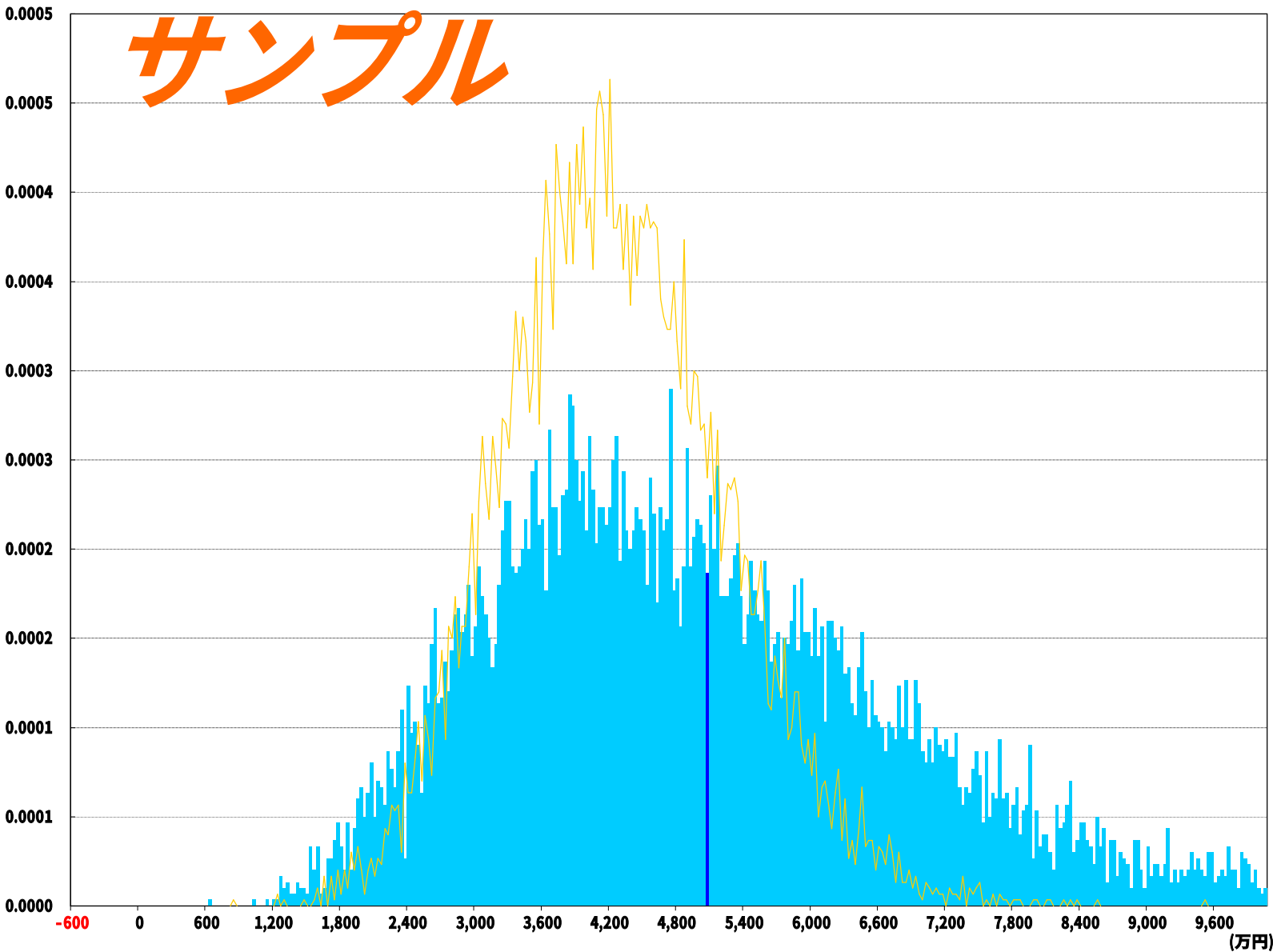
図表7-1-13-29 2035年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-13)



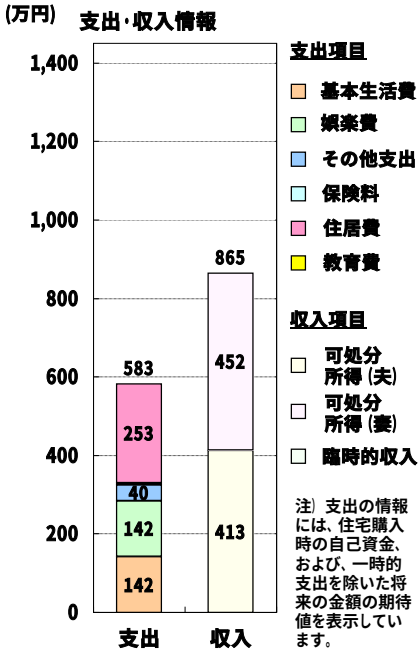
家族情報 (年末時点)		
太郎様	61歳	
花子様	59歳	
一郎様	35歳	
次郎様	32歳	

統計情報	
平均額	4,839万円
標準偏差	1,901万円
下側95%バリュアットリスク	2,355万円
上側95%バリュアットリスク	8,326万円

図表7-1-13-30 2036年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-13）



注) 横軸は2036年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

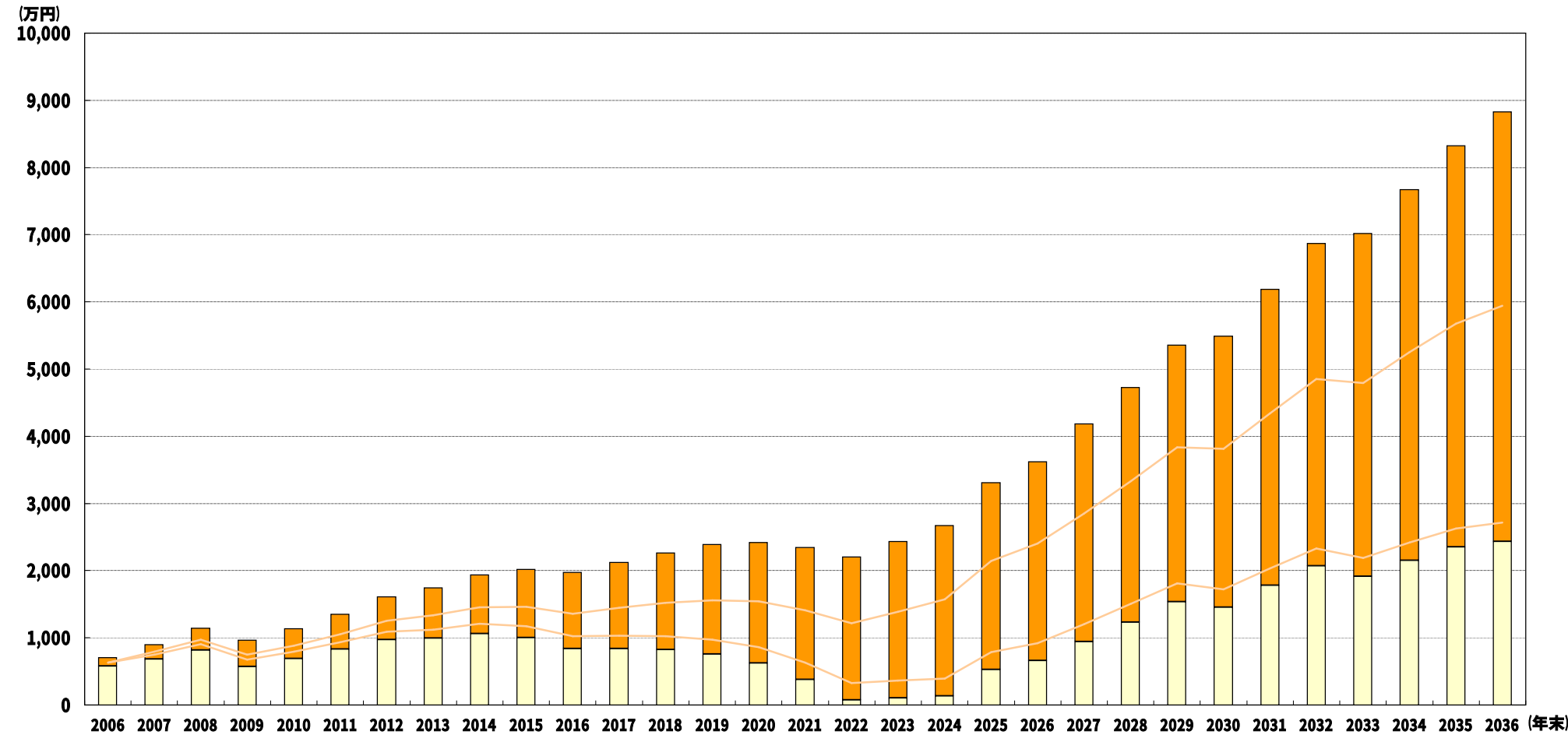


家族情報（年末時点）		
太郎様	62歳	
花子様	60歳	
一郎様	36歳	
次郎様	33歳	

統計情報	
平均額	5,089万円
標準偏差	2,043万円
下側95%バリュアットリスク	2,434万円
上側95%バリュアットリスク	8,829万円

図表8-1-13 90%確率での資金残高範囲の推移 (シナリオ1-13)

年	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036
経過年数	現在	1年後	2年後	3年後	4年後	5年後	6年後	7年後	8年後	9年後	10年後	11年後	12年後	13年後	14年後	15年後	16年後	17年後	18年後	19年後	20年後	21年後	22年後	23年後	24年後	25年後	26年後	27年後	28年後	29年後	30年後
下側95%VaR	500	576	685	820	994	1,249	1,320	1,442	1,443	1,334	1,396	1,448	1,462	1,413	1,250	1,016	1,131	1,245	1,737	1,950	2,329	2,736	3,180	3,636	4,102	4,057	4,465	4,839	5,089		
平均値	500	636	784	963	1,136	1,349	1,608	1,744	1,939	2,021	1,976	2,121	2,264	2,390	2,417	2,348	2,200	2,432	2,669	3,309	3,620	4,183	4,724	5,355	5,488	6,188	6,866	7,017	7,668	8,326	8,829
上側95%VaR	500	704	900	1,139	1,364	1,608	1,744	1,939	2,021	1,976	2,121	2,264	2,390	2,417	2,348	2,200	2,432	2,669	3,309	3,620	4,183	4,724	5,355	5,488	6,188	6,866	7,017	7,668	8,326	8,829	



注) 横軸が年、縦軸が資金残高を表しています。将来の資金残高が90%の確率でオレンジ色の棒グラフの範囲の金額をとると推定されることを表しています。
オレンジ色の2本の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの90%確率での資金残高範囲の推移を比較のために表示したものです。

サンプル

シナリオ1-14 スキャンニングデータ

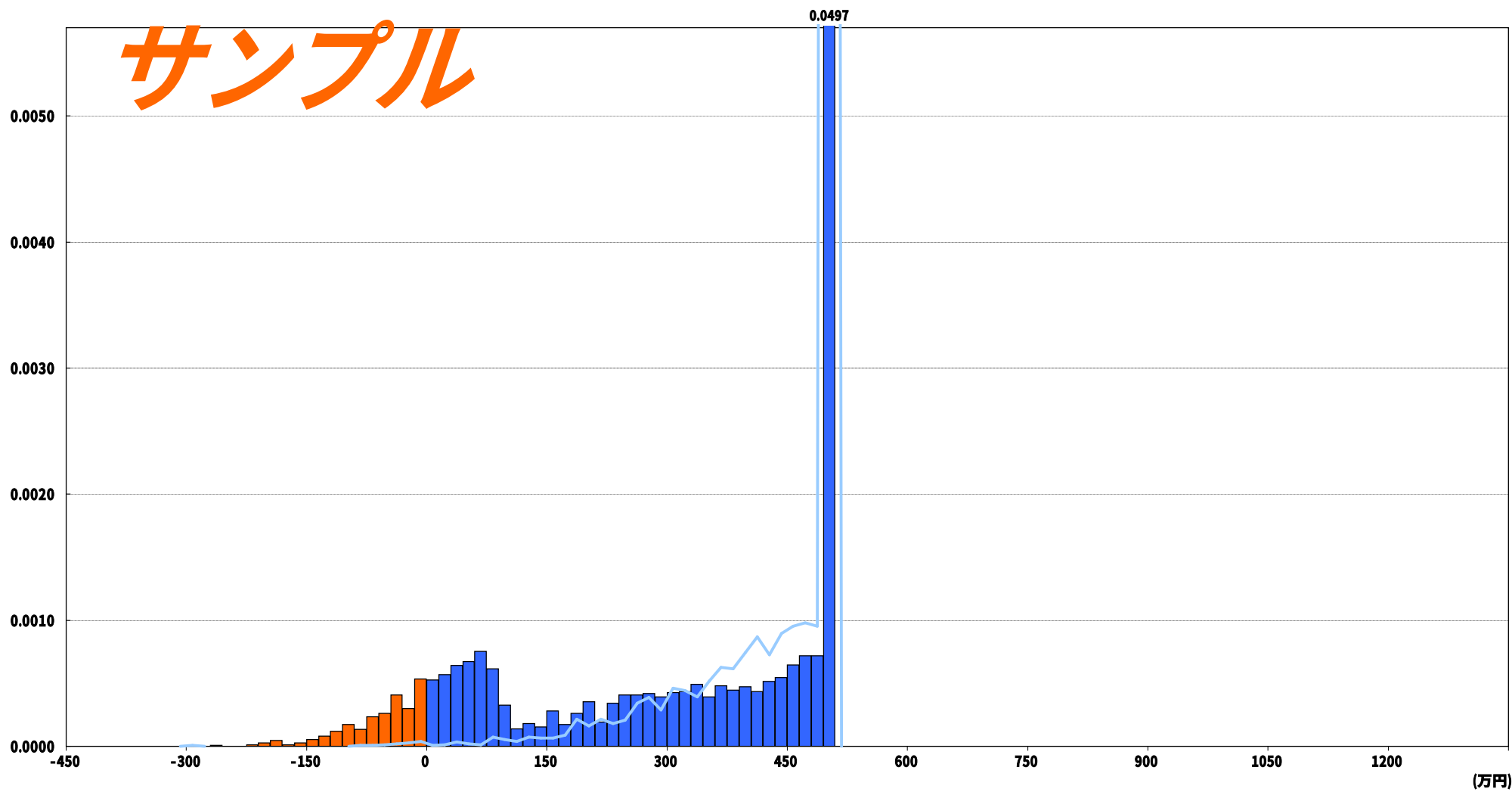
太郎様の給与カーブ	日本型
花子様の給与カーブ	日本型
無担保ローンの条件	使用しない
太郎様の給与収入	景気の影響の受けやすさは平均的
花子様の給与収入	景気の影響の受けやすさは平均的

期待超過リターン	3.5%
リスク資産ボラティリティ	25.0%

投資比率	年初資金残高の40%の金額
追加条件	その年の初めに将来のキャッシュフローを作成し、将来の資金残高の最小値が100万円に満たない場合は投資は行わない。

注1) スキャンニングデータは、グラフ間の比較のしやすさや重要な部分を見やすくする等の目的で、グラフ縦軸の上方の一部を表示していない場合があります。
この場合、縦軸の最大値をグラフの外側に数字で表示しています。

図表5-1-14 資金残高最小額の分布、および、破綻確率 (シナリオ1-14)



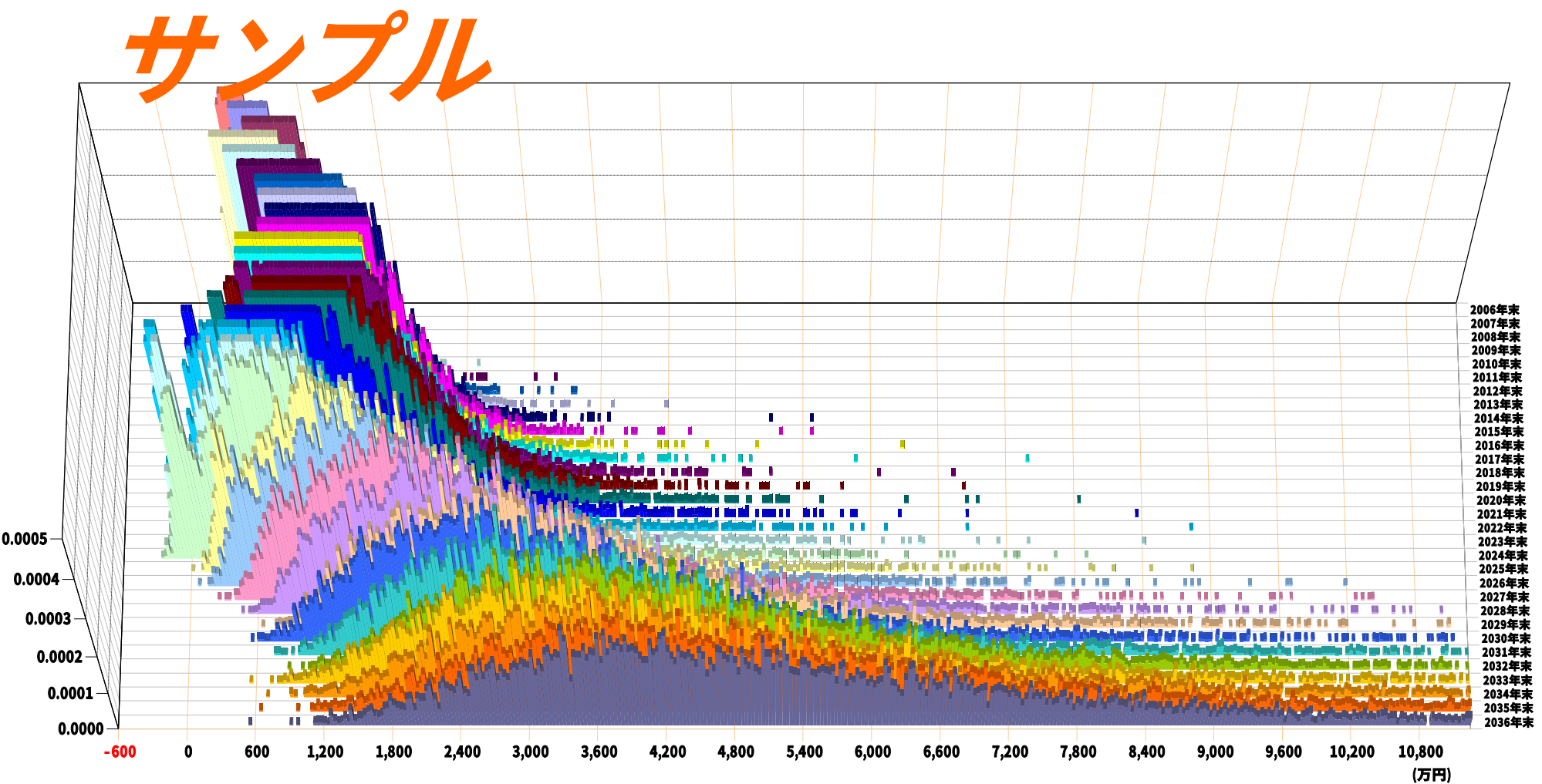
将来の支出を予定通り行えなくなる可能性 (破綻確率) は3.6%です。

平均額	427万円
標準偏差	156万円

下側95%バリュアットリスク	25万円
上側95%バリュアットリスク	509万円

注) 横軸は将来に渡っての資金残高の最小額、縦軸はその資金残高の最小額が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、棒グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。
資金残高の最小額がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色で表示しています。この部分の面積が破綻確率となります。
水色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高最小額の分布を比較のために表示したものです。

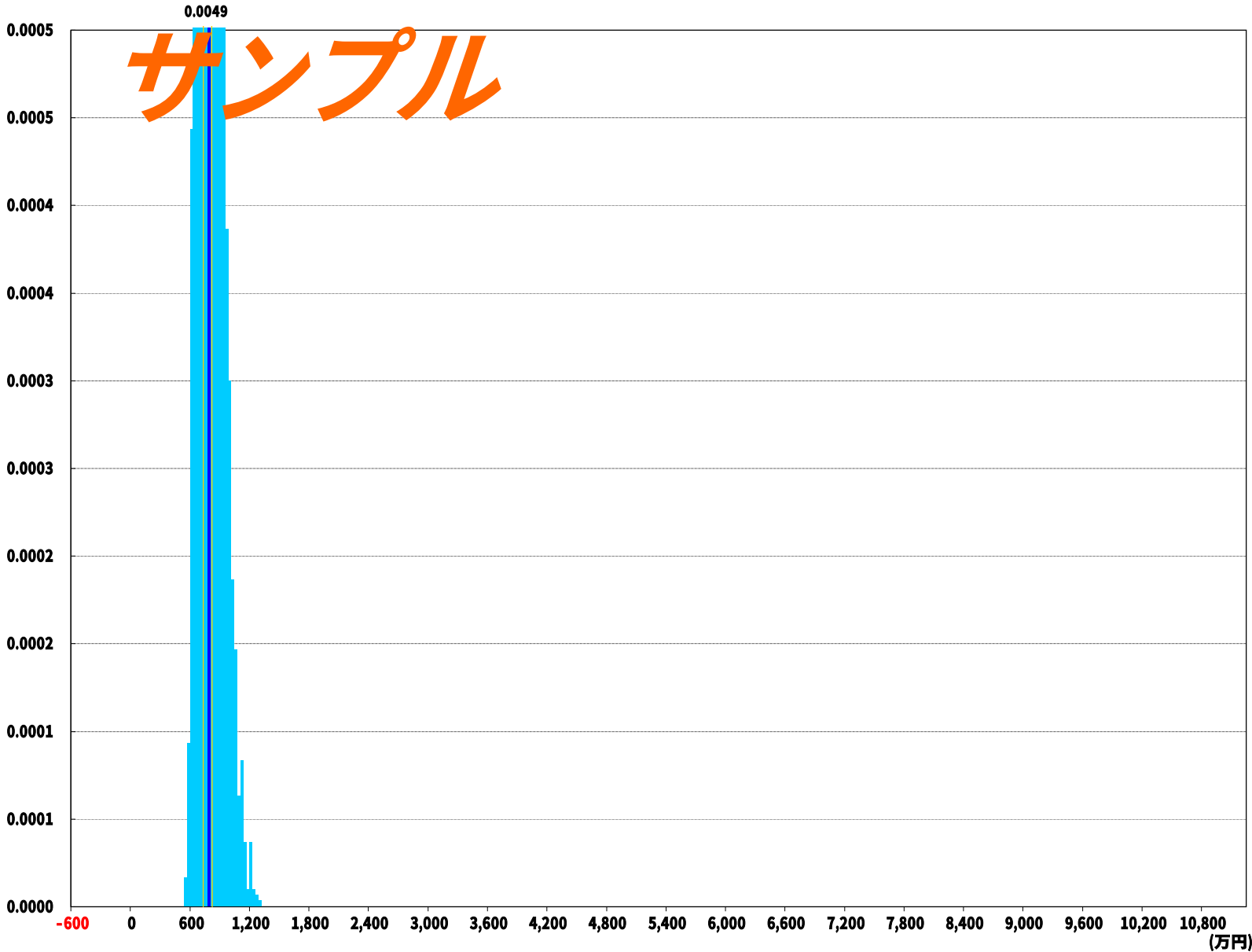
図表6-1-14 資金残高分布の推移 (シナリオ1-14)



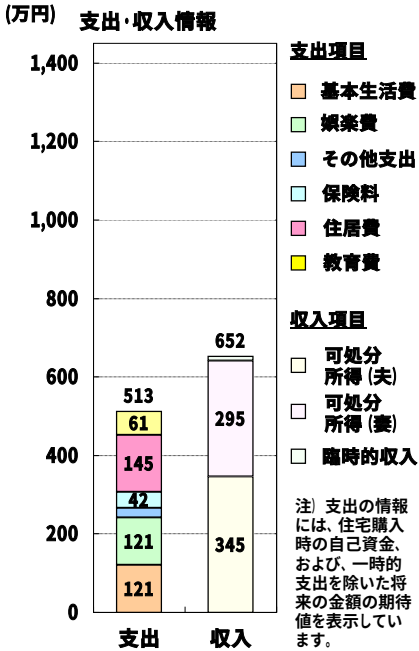
シナリオID	太郎様の給与カーブ	花子様の給与カーブ	無担保ローンの条件	資金残高最小額95%ハ'リュ-アットリスク	破綻確率
1-14	日本型	日本型	使用しない	25万円	3.6%

注) 横軸が資金残高、縦軸がその資金残高が発生する確率、奥行軸が年を表しています。将来の資金残高分布の変化をダイナミックに表示することを目的としたグラフであるため、数字や形状が分かりにくい部分があります。
詳細については次ページ以降の各年ごとの資金残高の分布をご参照下さい。

図表7-1-14-1 2007年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-14)



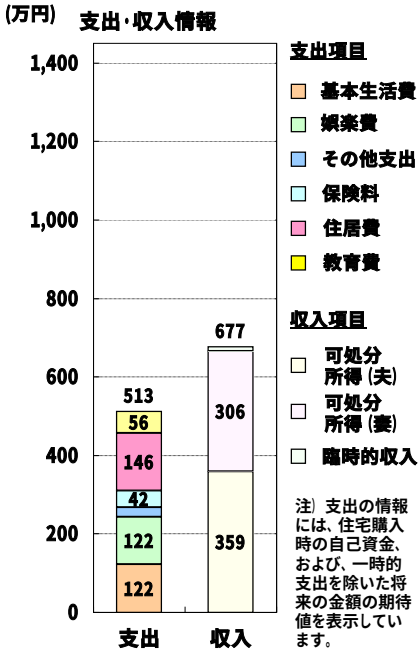
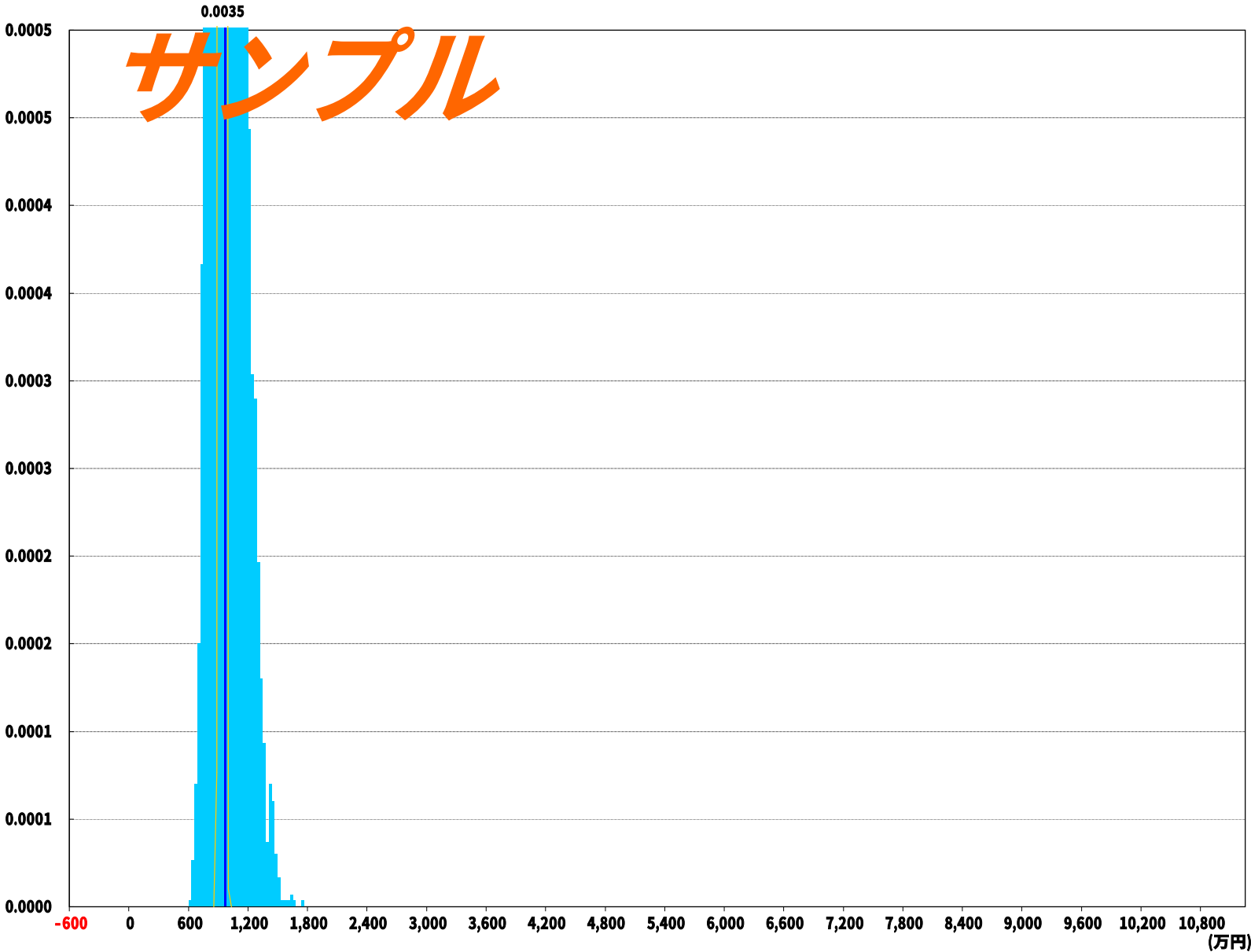
注) 横軸は2007年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報 (年末時点)		
太郎様	33歳	
花子様	31歳	
一郎様	7歳	小学生
次郎様	4歳	幼稚園生

統計情報	
平均額	788万円
標準偏差	88万円
下側95%バリュアットリスク	661万円
上側95%バリュアットリスク	943万円

図表7-1-14-2 2008年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-14）

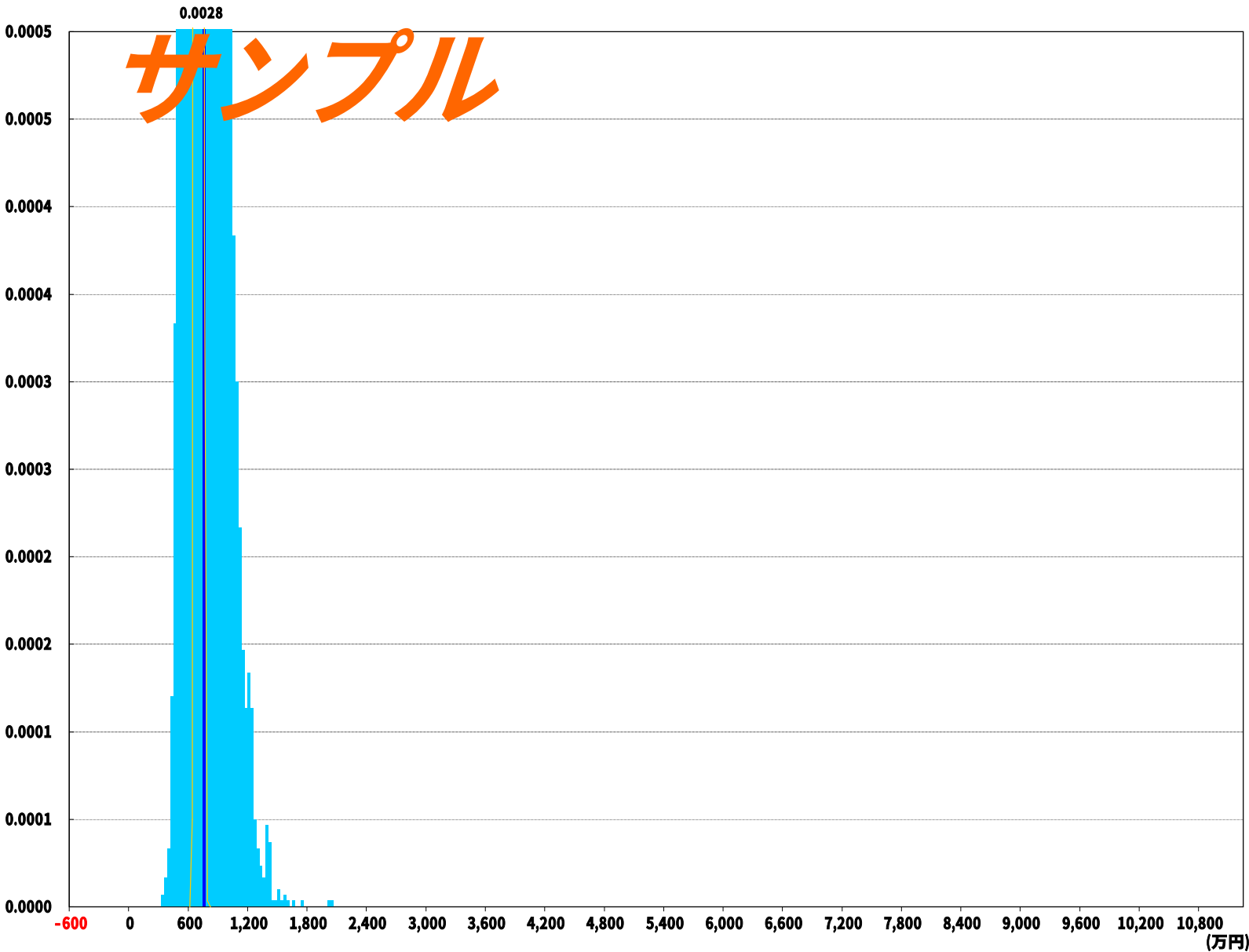


家族情報（年末時点）		
太郎様	34歳	
花子様	32歳	
一郎様	8歳	小学生
次郎様	5歳	幼稚園生

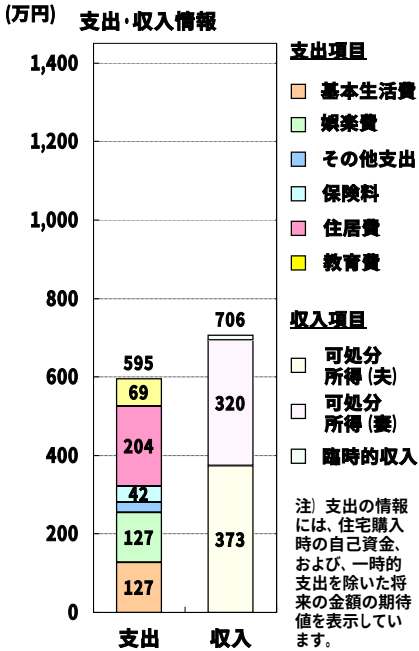
統計情報	
平均額	970万円
標準偏差	128万円
下側95%バリュアットリスク	786万円
上側95%バリュアットリスク	1,202万円

注) 横軸は2008年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-14-3 2009年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-14）



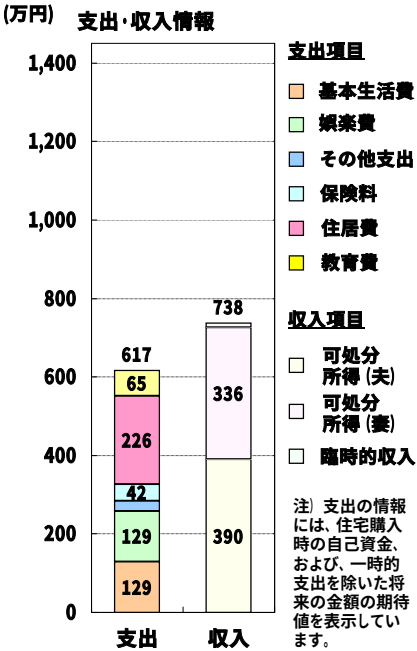
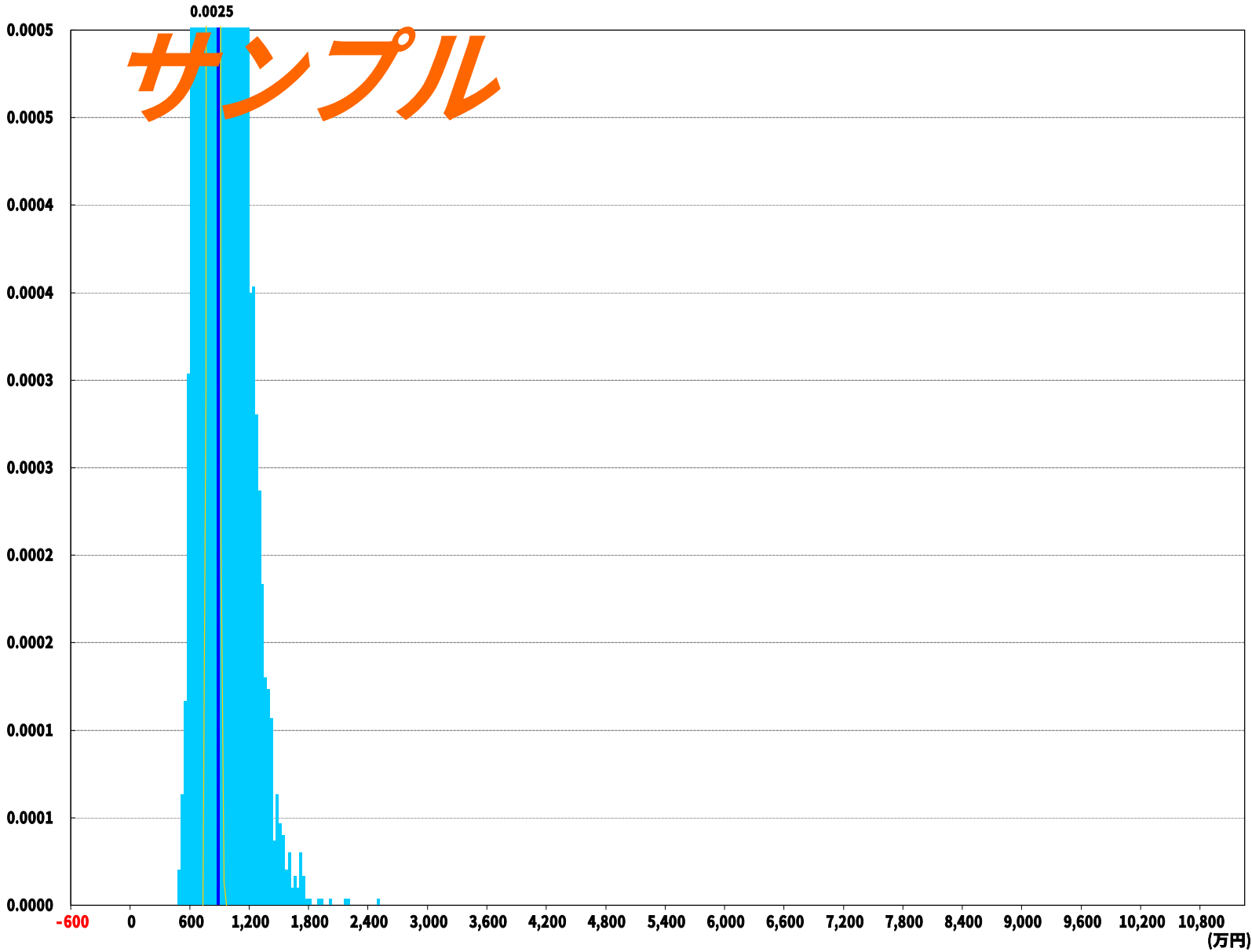
注) 横軸は2009年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	35歳	
花子様	33歳	
一郎様	9歳	小学生
次郎様	6歳	小学生

統計情報	
平均額	757万円
標準偏差	162万円
下側95%バリュアットリスク	528万円
上側95%バリュアットリスク	1,049万円

図表7-1-14-4 2010年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-14)

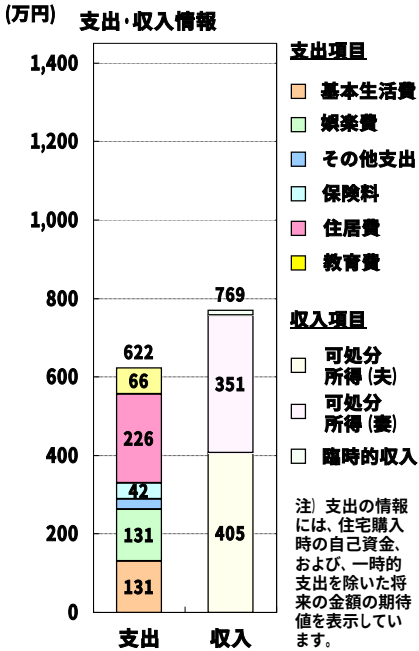
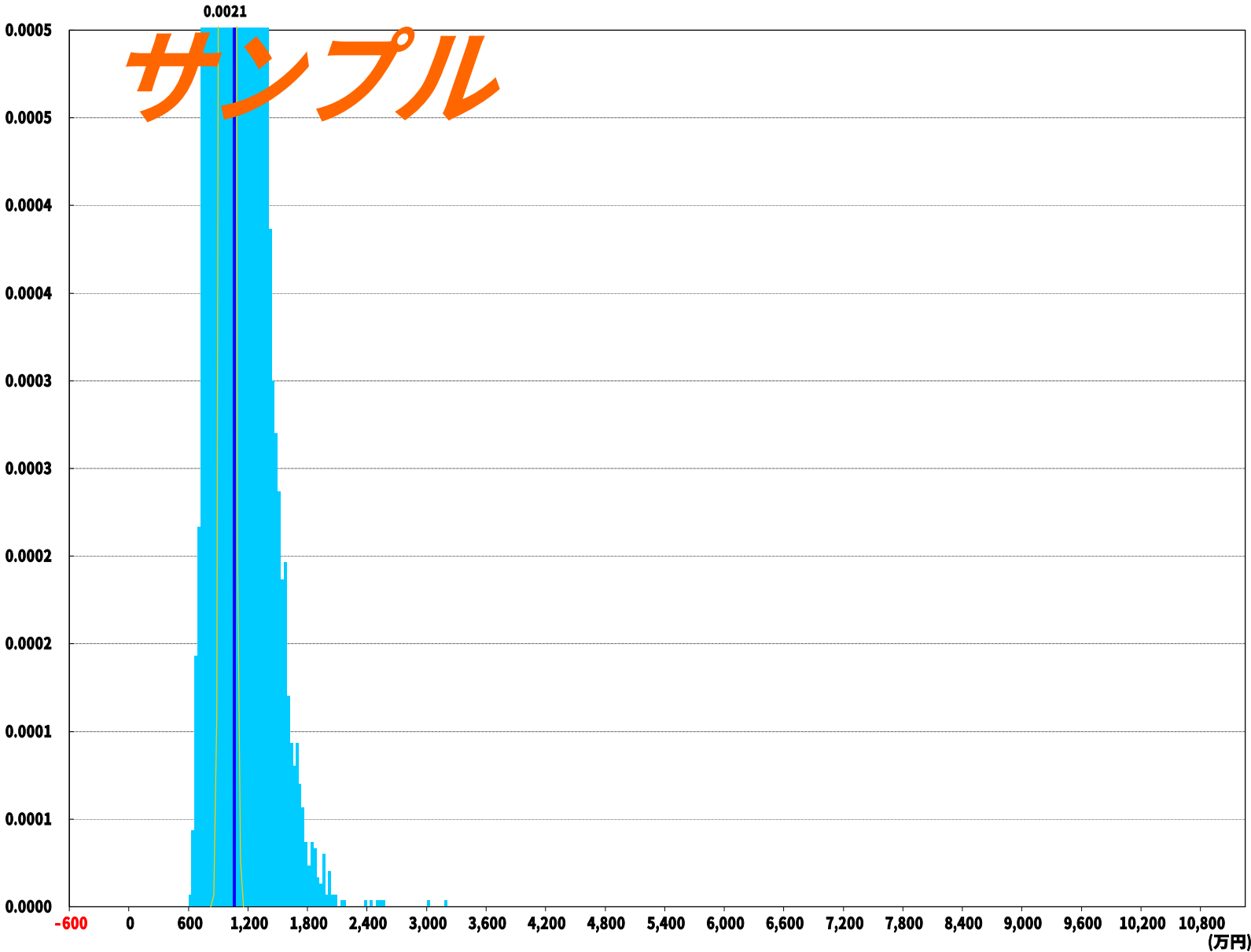


家族情報 (年末時点)		
太郎様	36歳	
花子様	34歳	
一郎様	10歳	小学生
次郎様	7歳	小学生

統計情報	
平均額	900万円
標準偏差	184万円
下側95%バリュアットリスク	647万円
上側95%バリュアットリスク	1,238万円

注) 横軸は2010年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-14-5 2011年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-14)

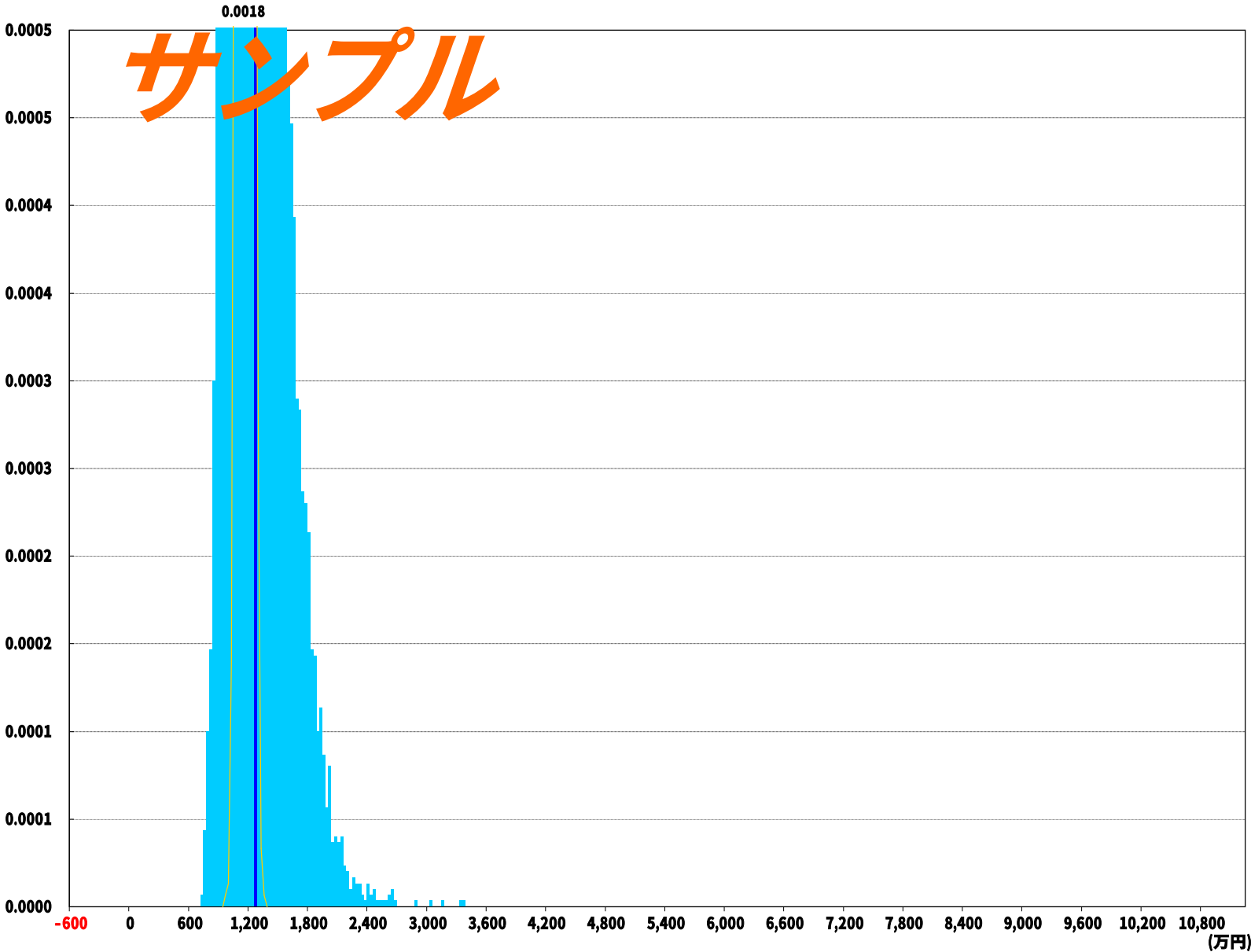


家族情報 (年末時点)		
太郎様	37歳	
花子様	35歳	
一郎様	11歳	小学生
次郎様	8歳	小学生

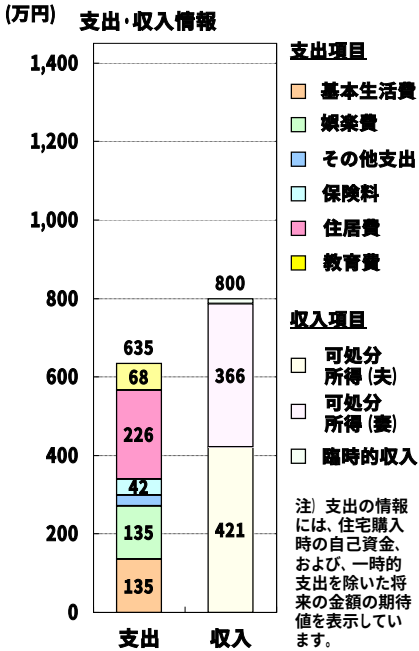
統計情報	
平均額	1,073万円
標準偏差	218万円
下側95%バリュアットリスク	782万円
上側95%バリュアットリスク	1,470万円

注) 横軸は2011年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-14-6 2012年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-14）



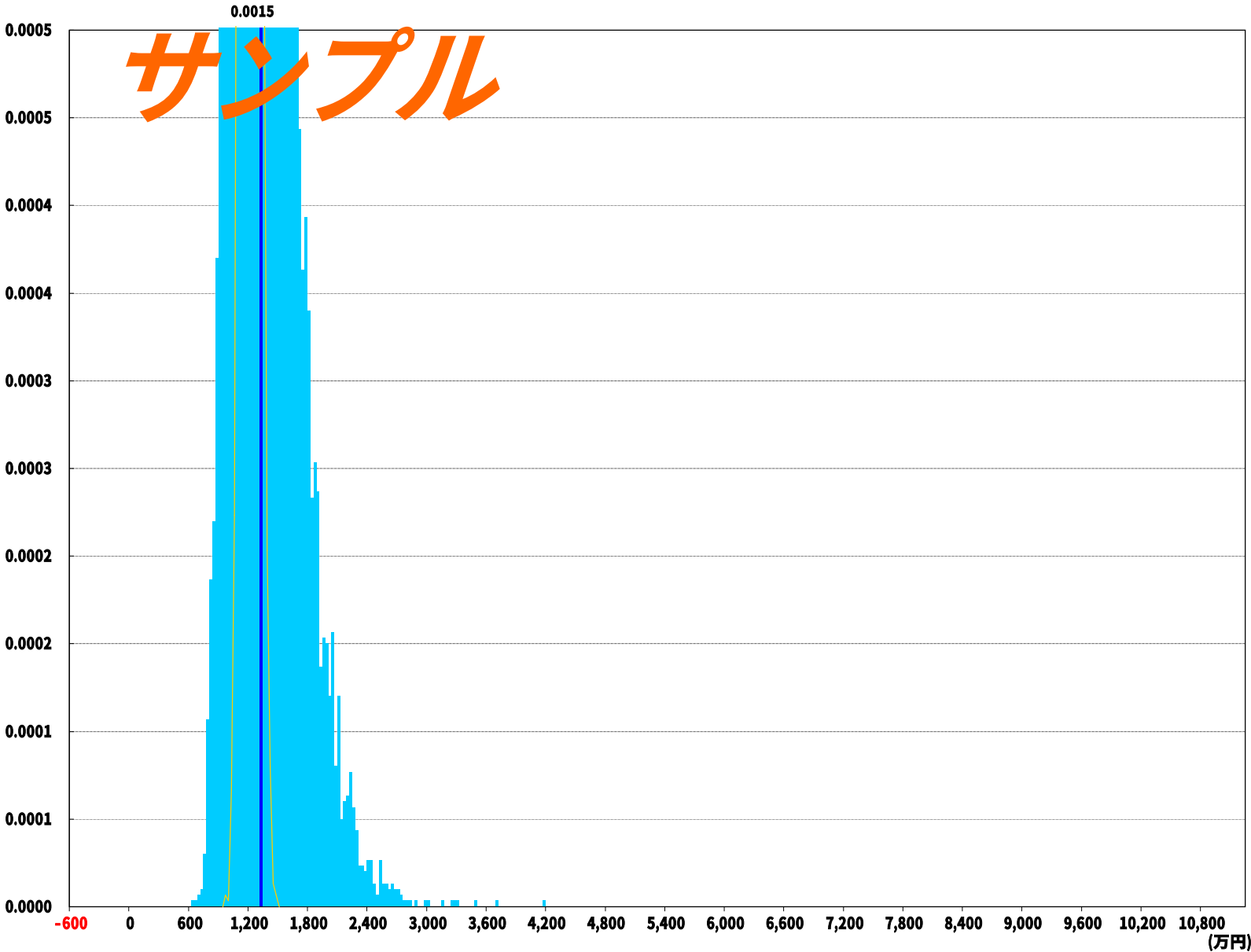
注) 横軸は2012年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



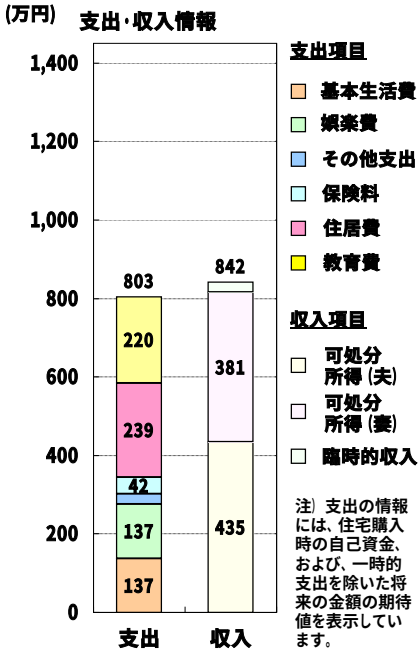
家族情報（年末時点）		
太郎様	38歳	
花子様	36歳	
一郎様	12歳	小学生
次郎様	9歳	小学生

統計情報	
平均額	1,270万円
標準偏差	260万円
下側95%バリュアットリスク	922万円
上側95%バリュアットリスク	1,750万円

図表7-1-14-7 2013年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-14）



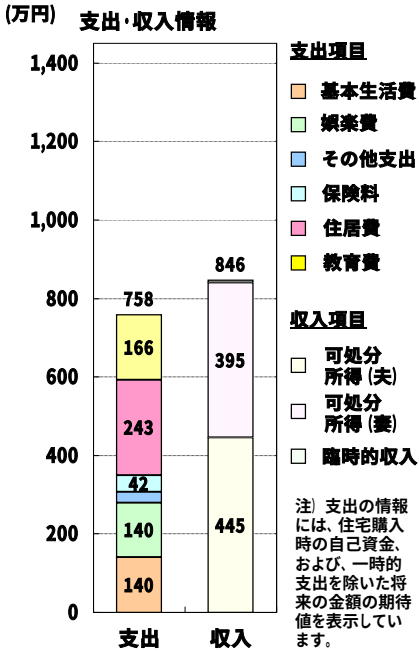
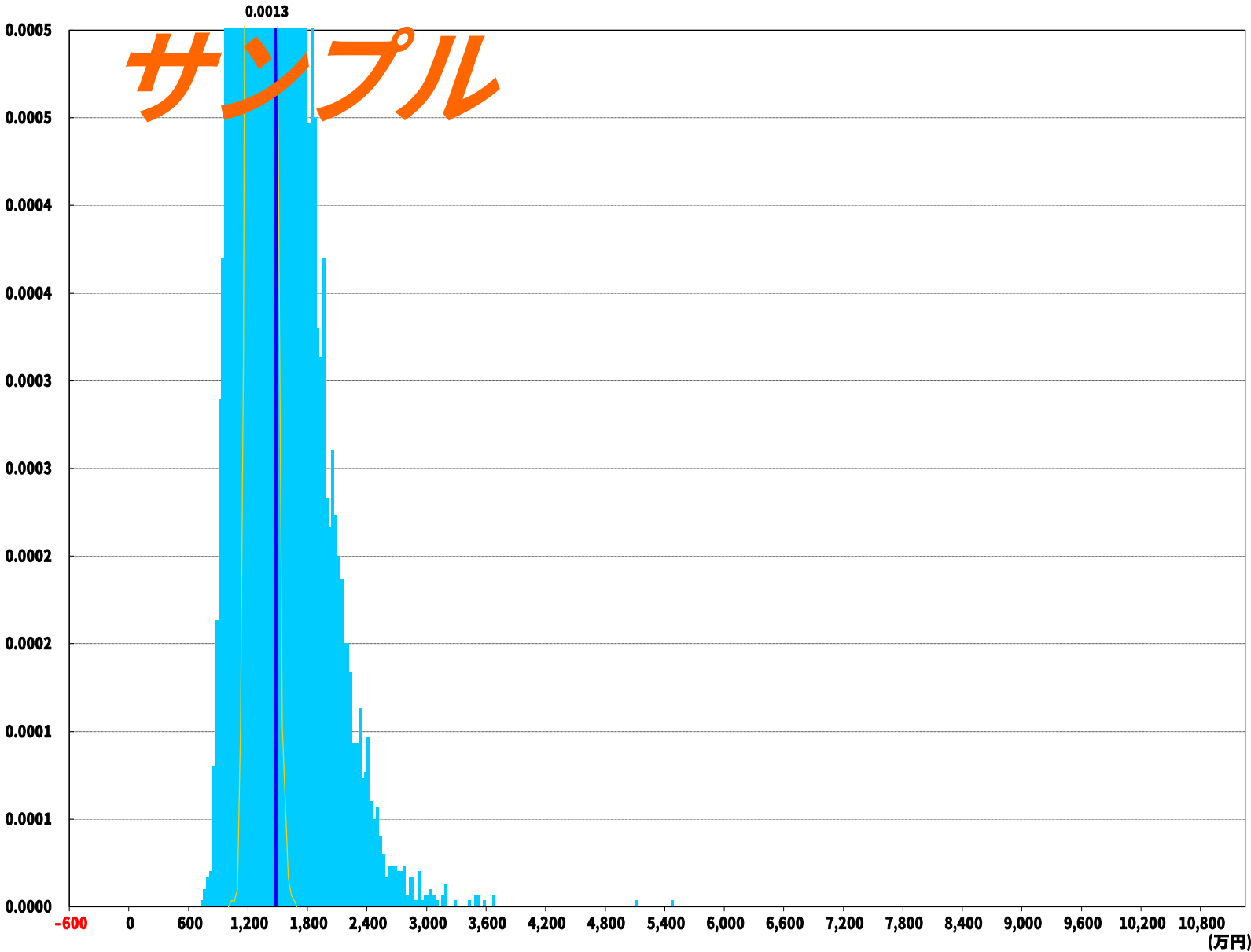
注) 横軸は2013年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	39歳	
花子様	37歳	
一郎様	13歳	中学生
次郎様	10歳	小学生

統計情報	
平均額	1,347万円
標準偏差	309万円
下側95%バリュアットリスク	936万円
上側95%バリュアットリスク	1,906万円

図表7-1-14-8 2014年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-14)

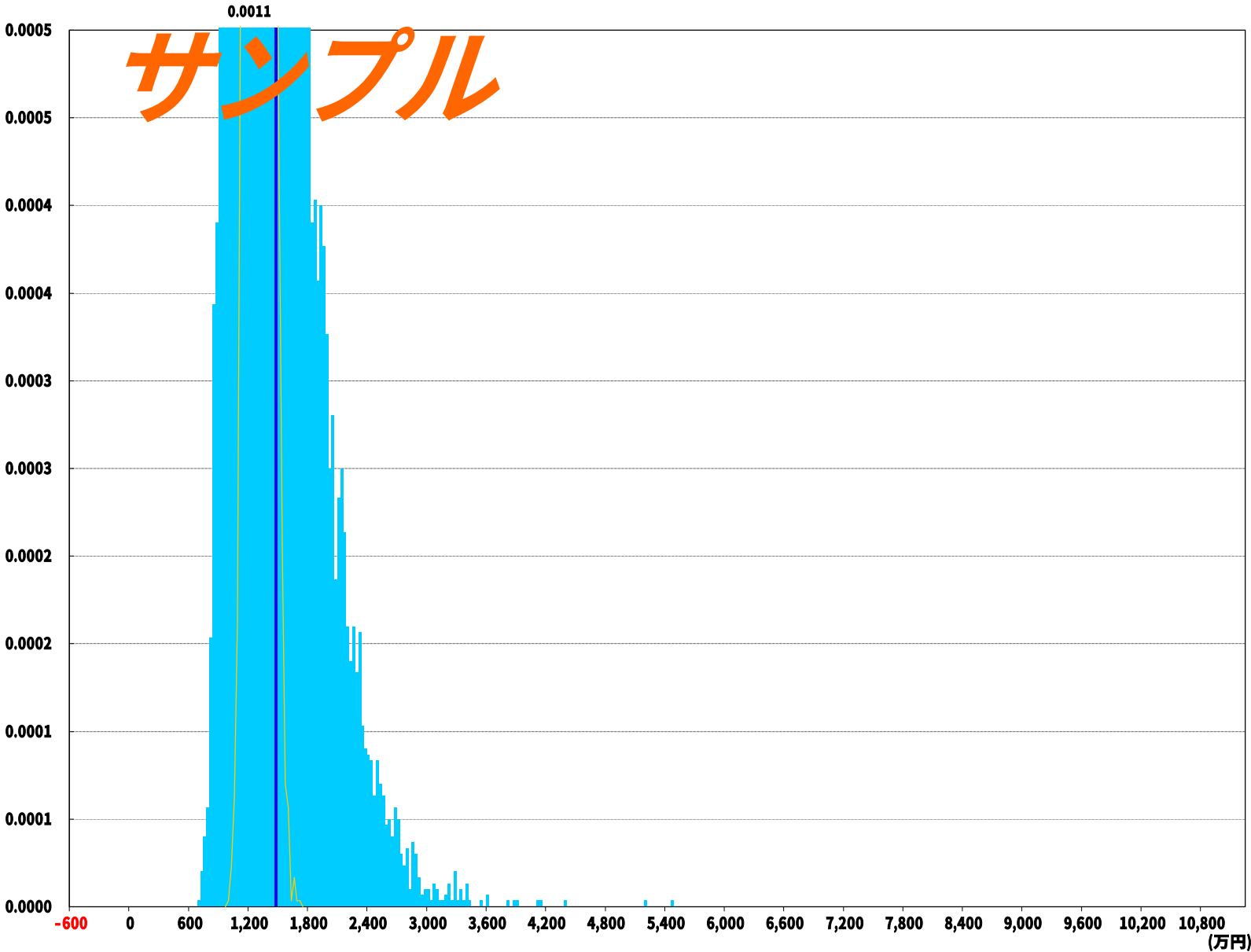


家族情報 (年末時点)		
太郎様	40歳	
花子様	38歳	
一郎様	14歳	中学生
次郎様	11歳	小学生

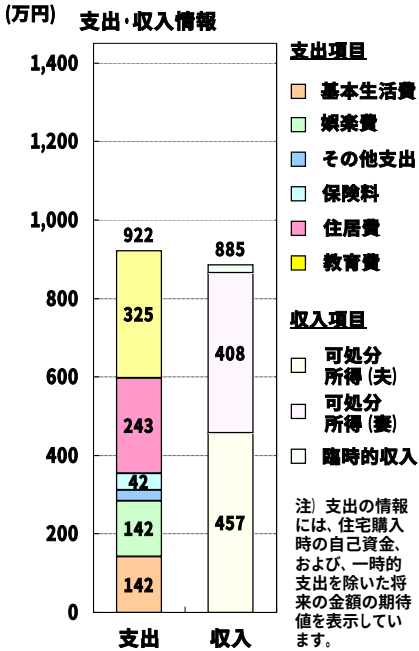
統計情報	
平均額	1,474万円
標準偏差	360万円
下側95%バリュアットリスク	998万円
上側95%バリュアットリスク	2,137万円

注) 横軸は2014年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-14-9 2015年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-14）



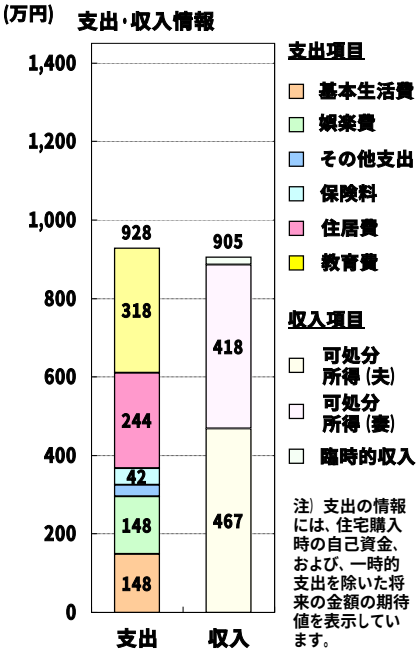
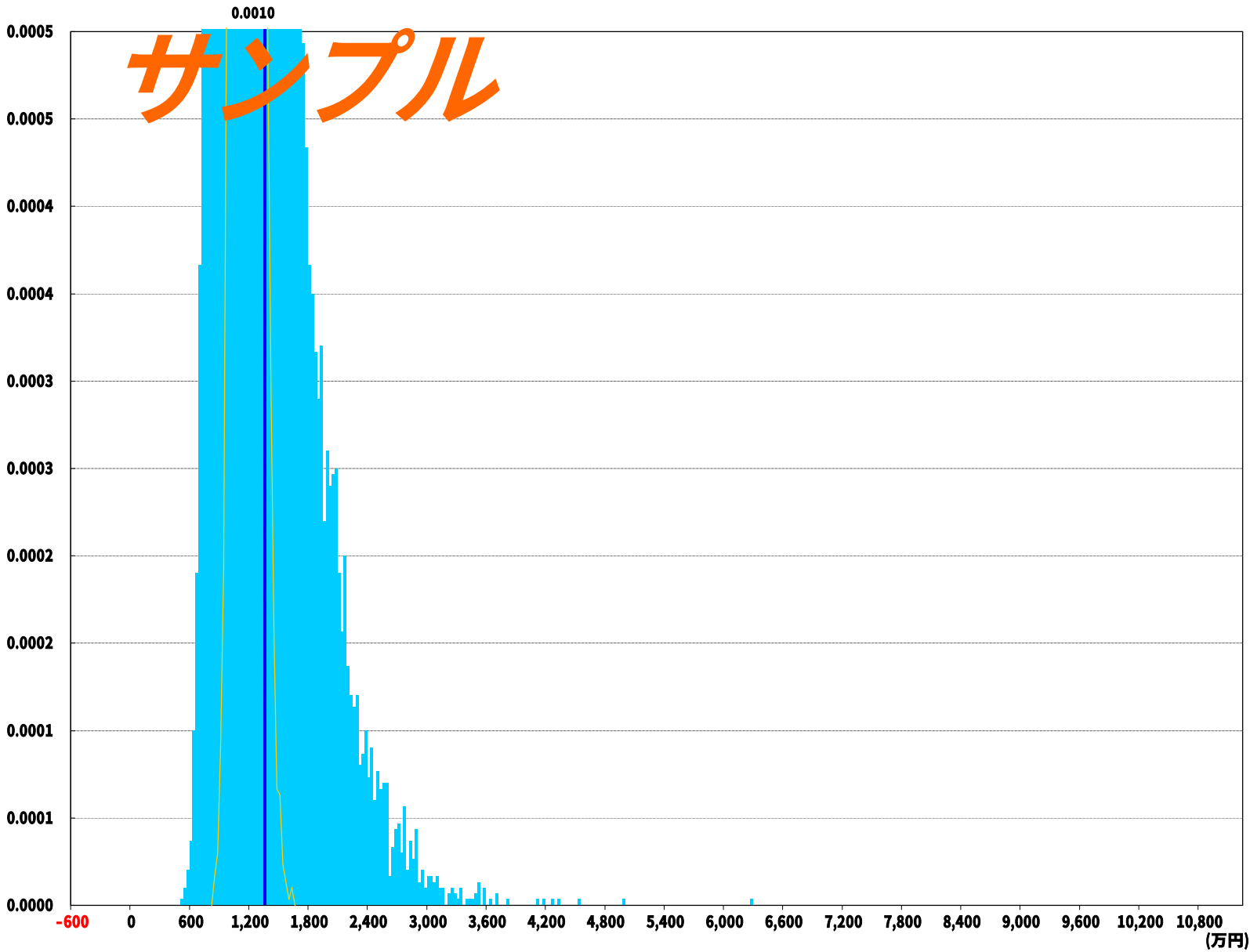
注）横軸は2015年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	41歳	
花子様	39歳	
一郎様	15歳	中学生
次郎様	12歳	中学生

統計情報	
平均額	1,480万円
標準偏差	415万円
下側95%バリュアットリスク	935万円
上側95%バリュアットリスク	2,254万円

図表7-1-14-10 2016年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-14）



家族情報（年末時点）

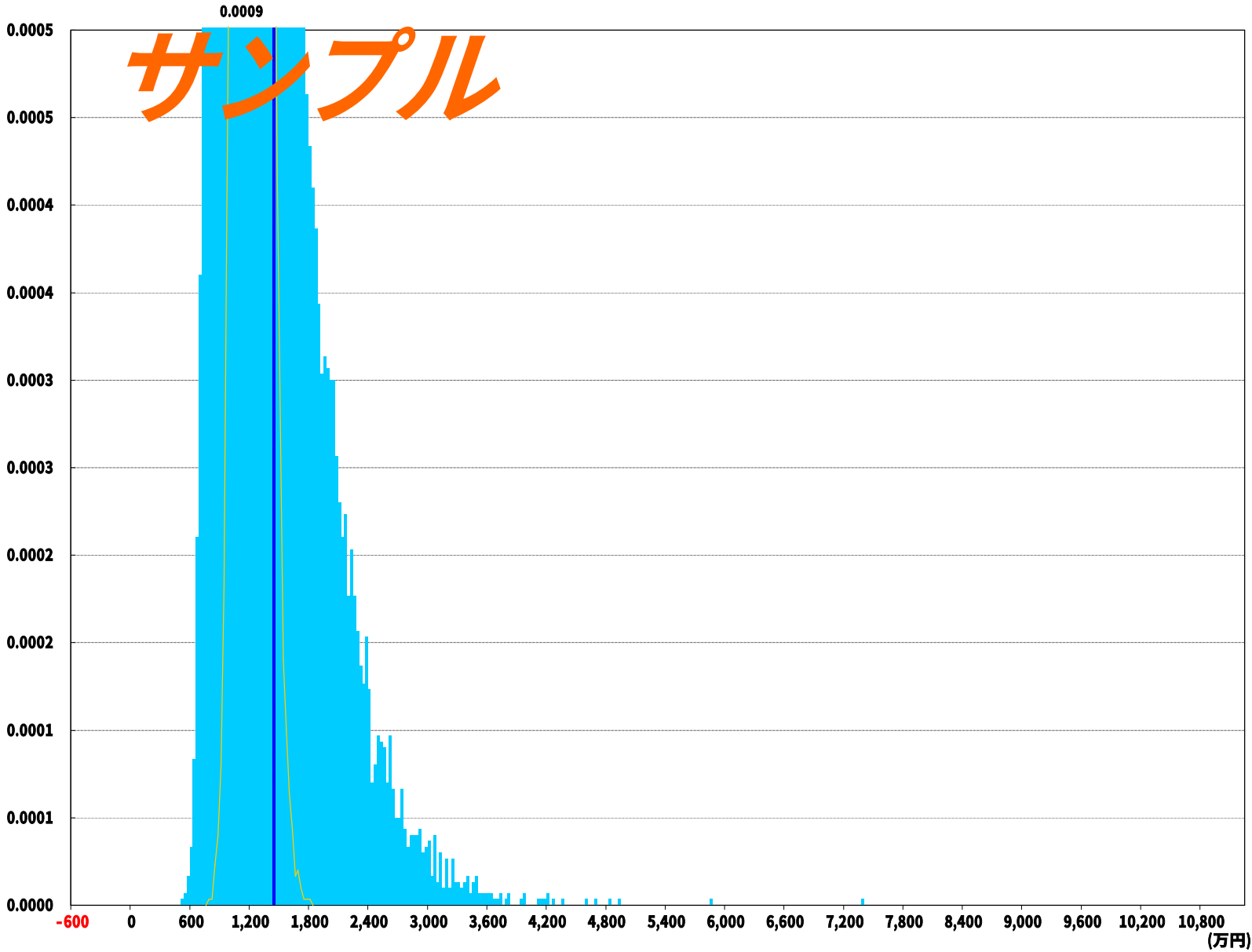
太郎様	42歳	
花子様	40歳	
一郎様	16歳	高校生
次郎様	13歳	中学生

統計情報

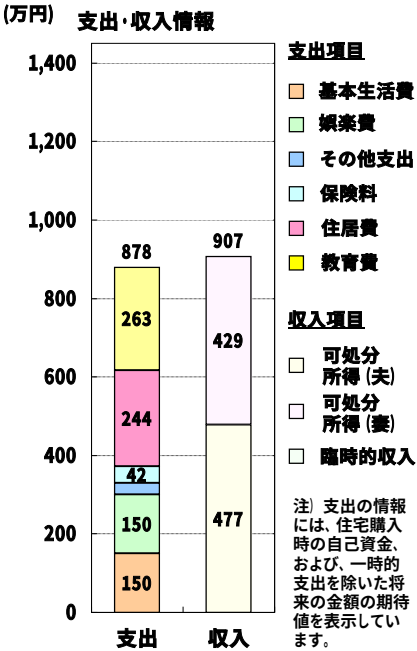
平均額	1,378万円
標準偏差	465万円
下側95%バリュアットリスク	768万円
上側95%バリュアットリスク	2,233万円

注) 横軸は2016年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-14-11 2017年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-14）



注) 横軸は2017年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



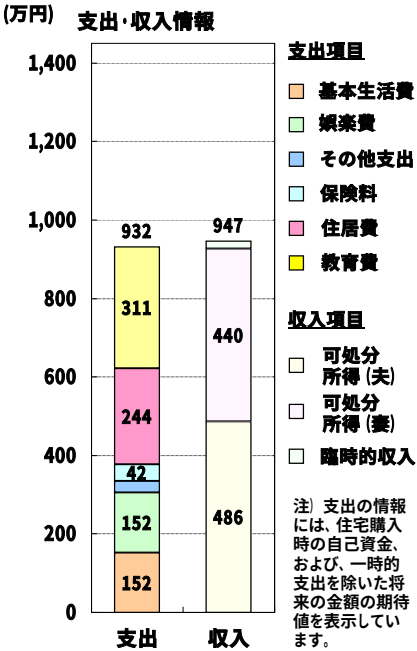
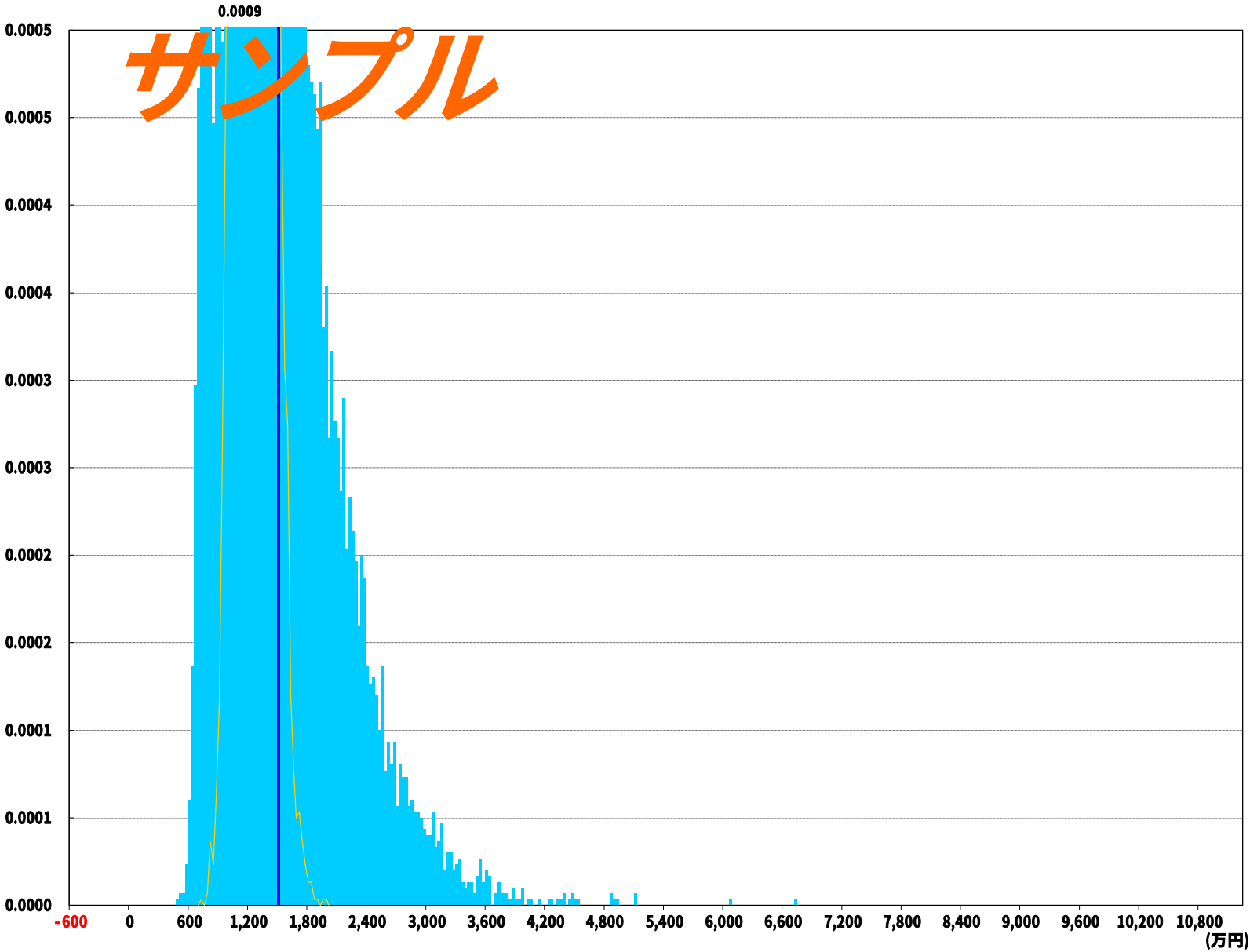
家族情報（年末時点）

太郎様	43歳	
花子様	41歳	
一郎様	17歳	高校生
次郎様	14歳	中学生

統計情報

平均額	1,445万円
標準偏差	522万円
下側95%バリュアットリスク	768万円
上側95%バリュアットリスク	2,403万円

図表7-1-14-12 2018年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-14）

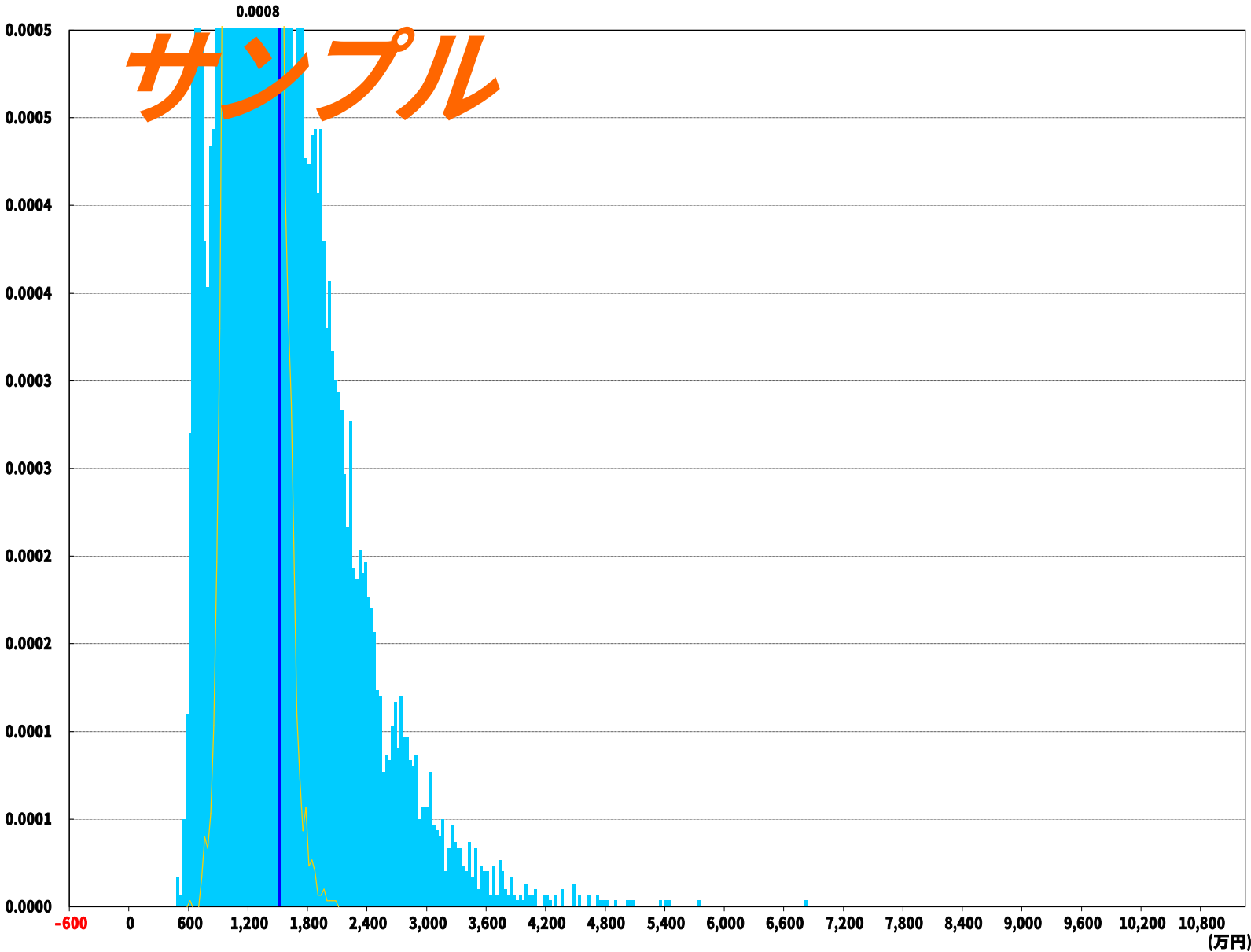


家族情報（年末時点）		
太郎様	44歳	
花子様	42歳	
一郎様	18歳	高校生
次郎様	15歳	高校生

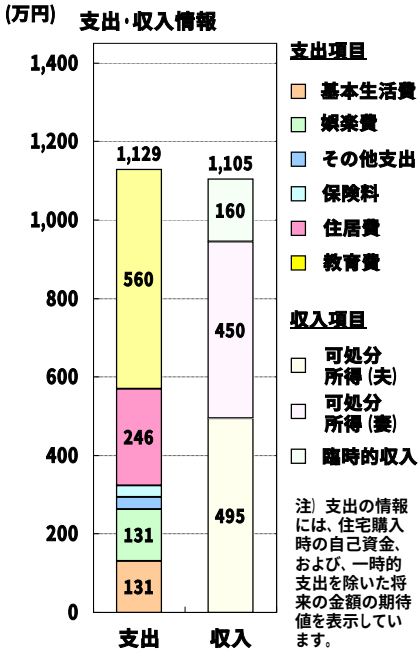
統計情報	
平均額	1,504万円
標準偏差	579万円
下側95%バリュアットリスク	749万円
上側95%バリュアットリスク	2,573万円

注) 横軸は2018年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-14-13 2019年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-14)



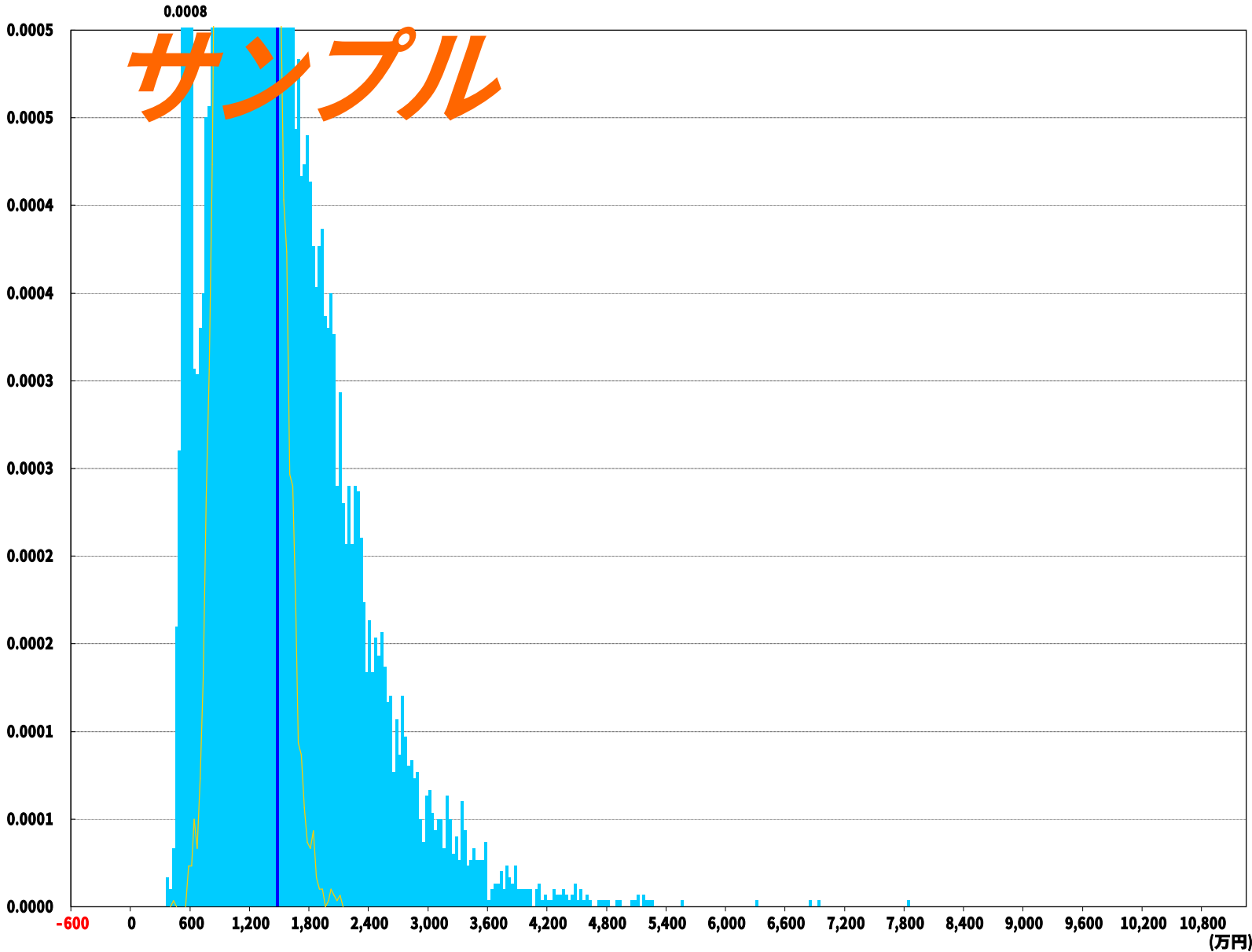
注) 横軸は2019年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。
面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。
オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



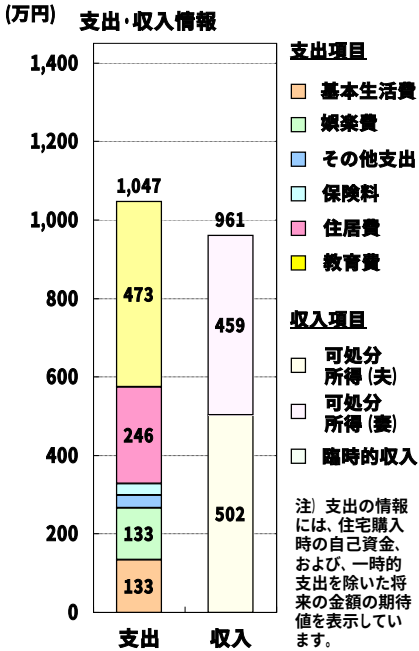
家族情報 (年末時点)		
太郎様	45歳	
花子様	43歳	
一郎様	19歳	大学生
次郎様	16歳	高校生

統計情報	
平均額	1,524万円
標準偏差	641万円
下側95%バリュアットリスク	687万円
上側95%バリュアットリスク	2,745万円

図表7-1-14-14 2020年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-14)



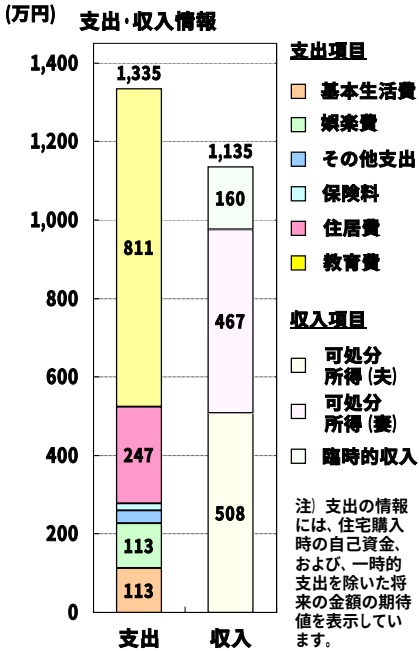
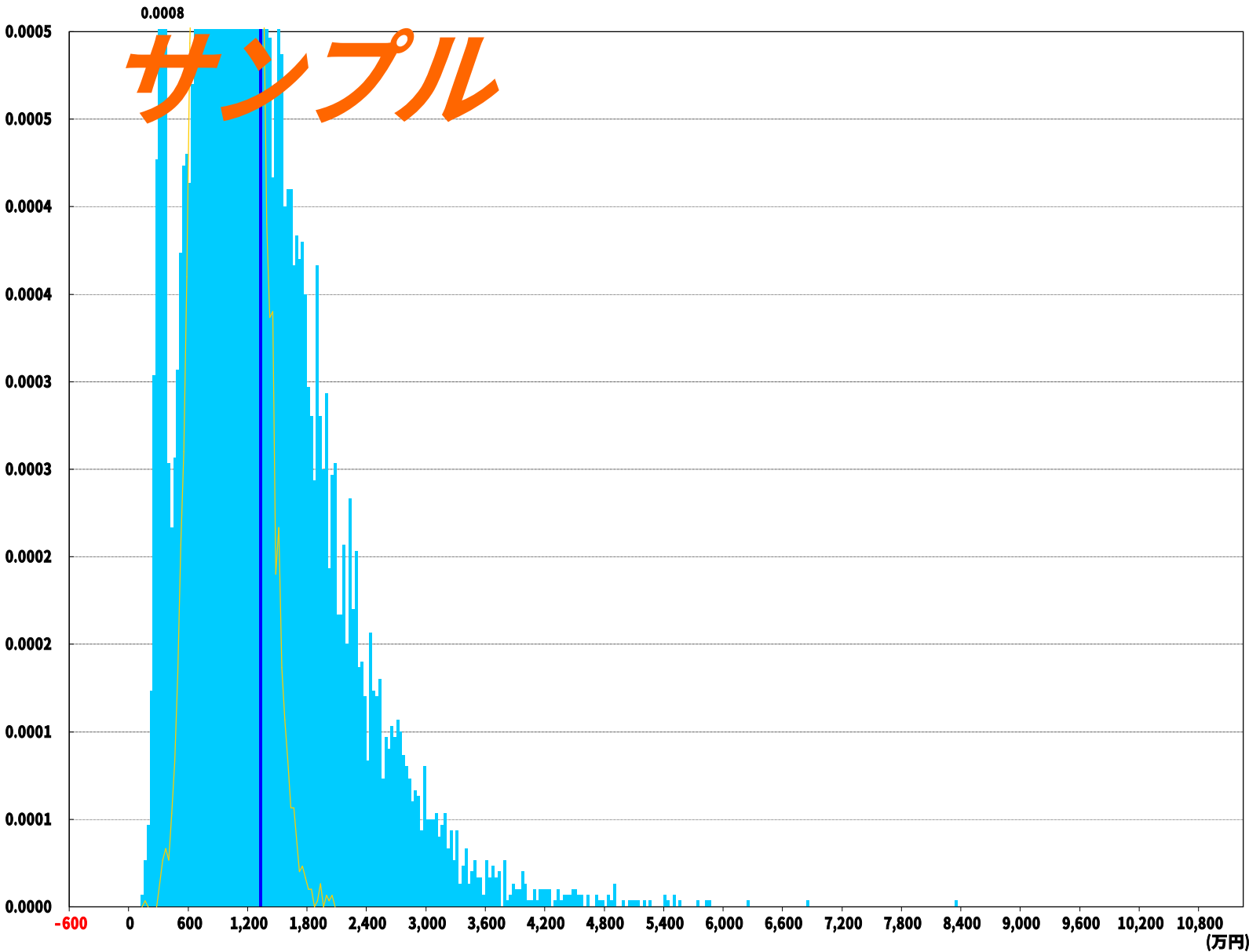
注) 横軸は2020年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報 (年末時点)		
太郎様	46歳	
花子様	44歳	
一郎様	20歳	大学生
次郎様	17歳	高校生

統計情報	
平均額	1,482万円
標準偏差	708万円
下側95%バリュアットリスク	565万円
上側95%バリュアットリスク	2,790万円

図表7-1-14-15 2021年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-14)

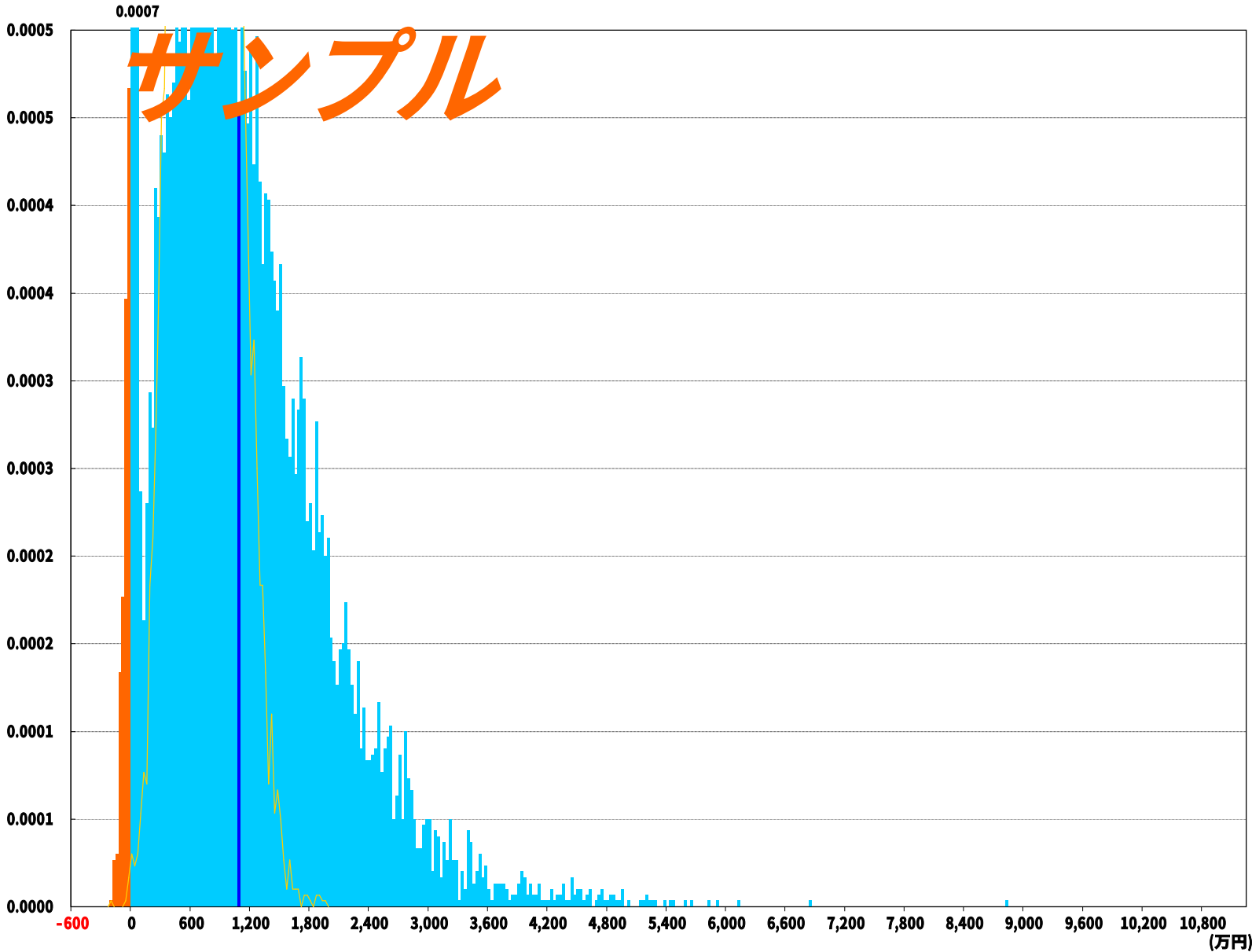


家族情報 (年末時点)		
太郎様	47歳	
花子様	45歳	
一郎様	21歳	大学生
次郎様	18歳	大学生

統計情報	
平均額	1,327万円
標準偏差	770万円
下側95%バリュアットリスク	333万円
上側95%バリュアットリスク	2,757万円

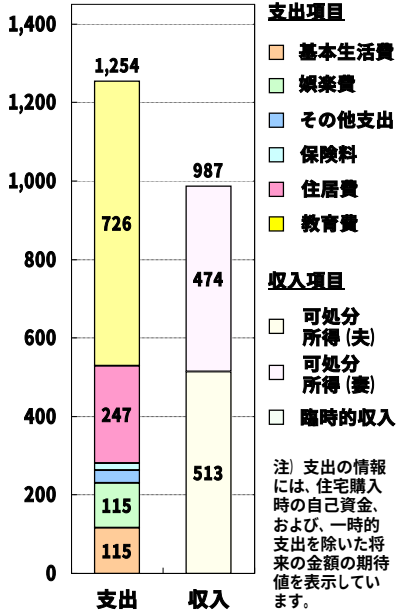
注) 横軸は2021年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-14-16 2022年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-14)



注) 横軸は2022年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

(万円) 支出・収入情報



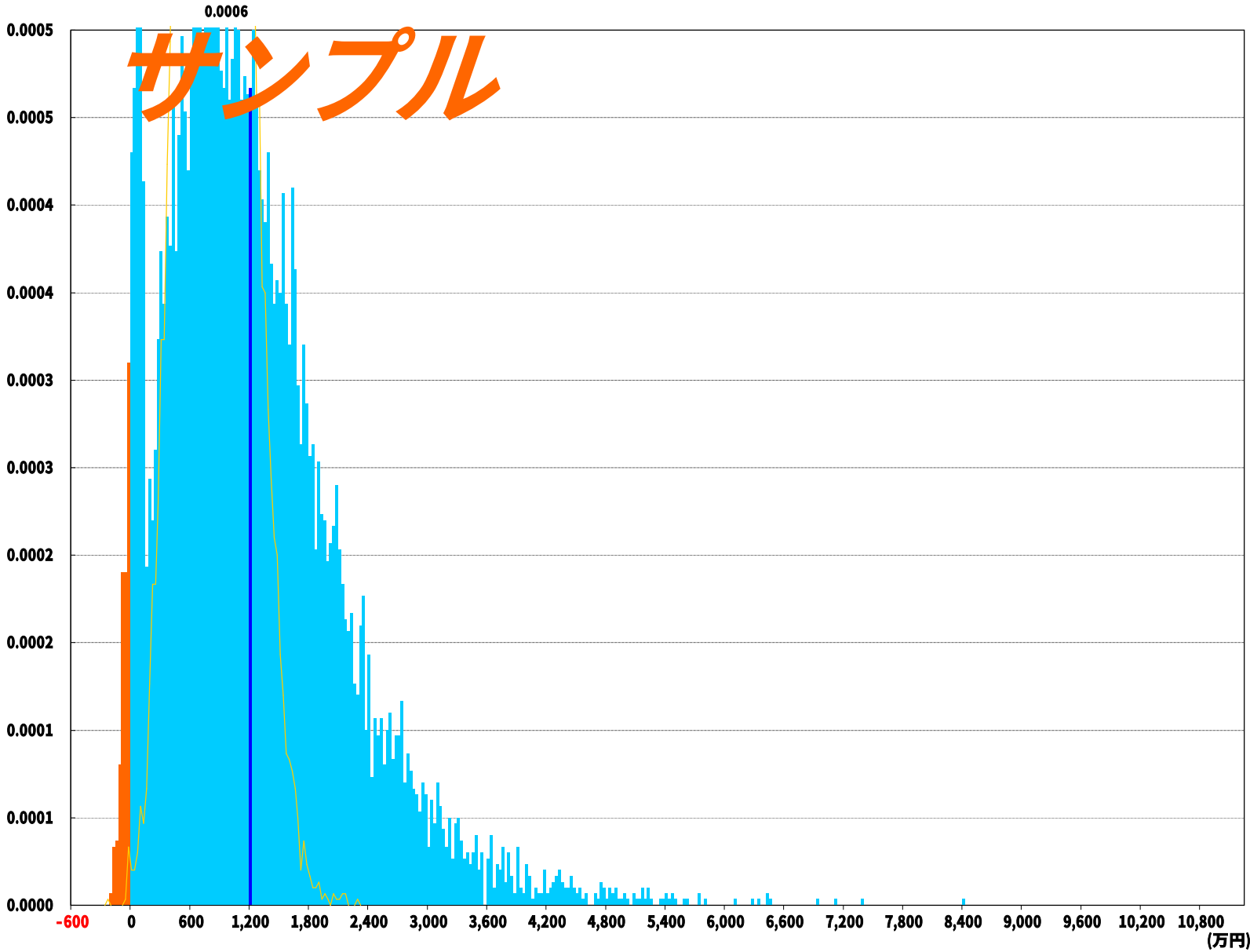
家族情報 (年末時点)

太郎様	48歳	
花子様	46歳	
一郎様	22歳	大学生
次郎様	19歳	大学生

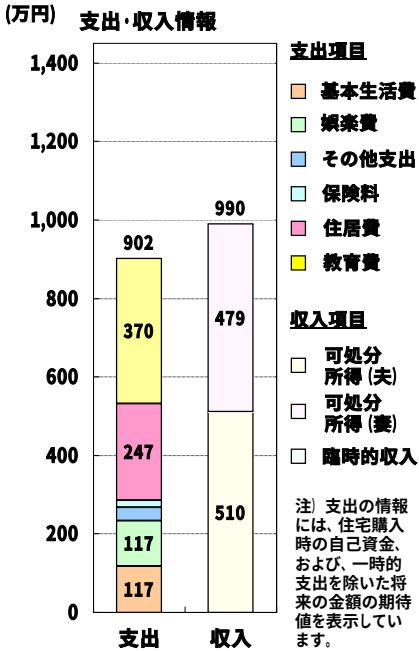
統計情報

平均額	1,099万円
標準偏差	837万円
下側95%バリュアットリスク	26万円
上側95%バリュアットリスク	2,650万円

図表7-1-14-17 2023年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-14)



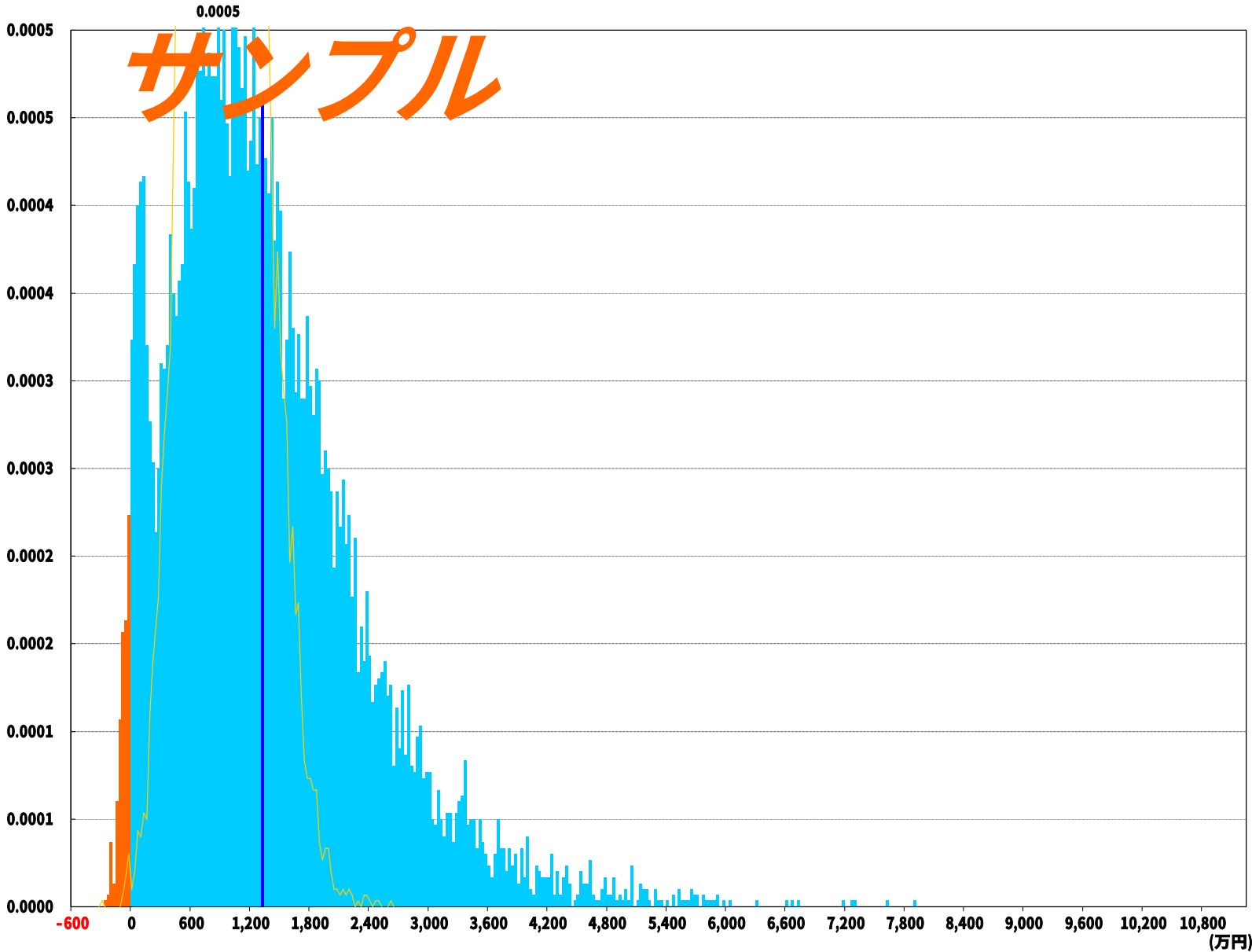
注) 横軸は2023年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



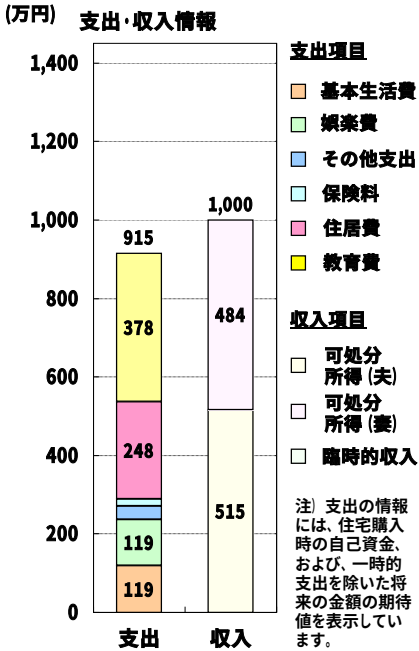
家族情報 (年末時点)		
太郎様	49歳	
花子様	47歳	
一郎様	23歳	
次郎様	20歳	大学生

統計情報	
平均額	1,220万円
標準偏差	908万円
下側95%バリュアットリスク	55万円
上側95%バリュアットリスク	2,901万円

図表7-1-14-18 2024年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-14)



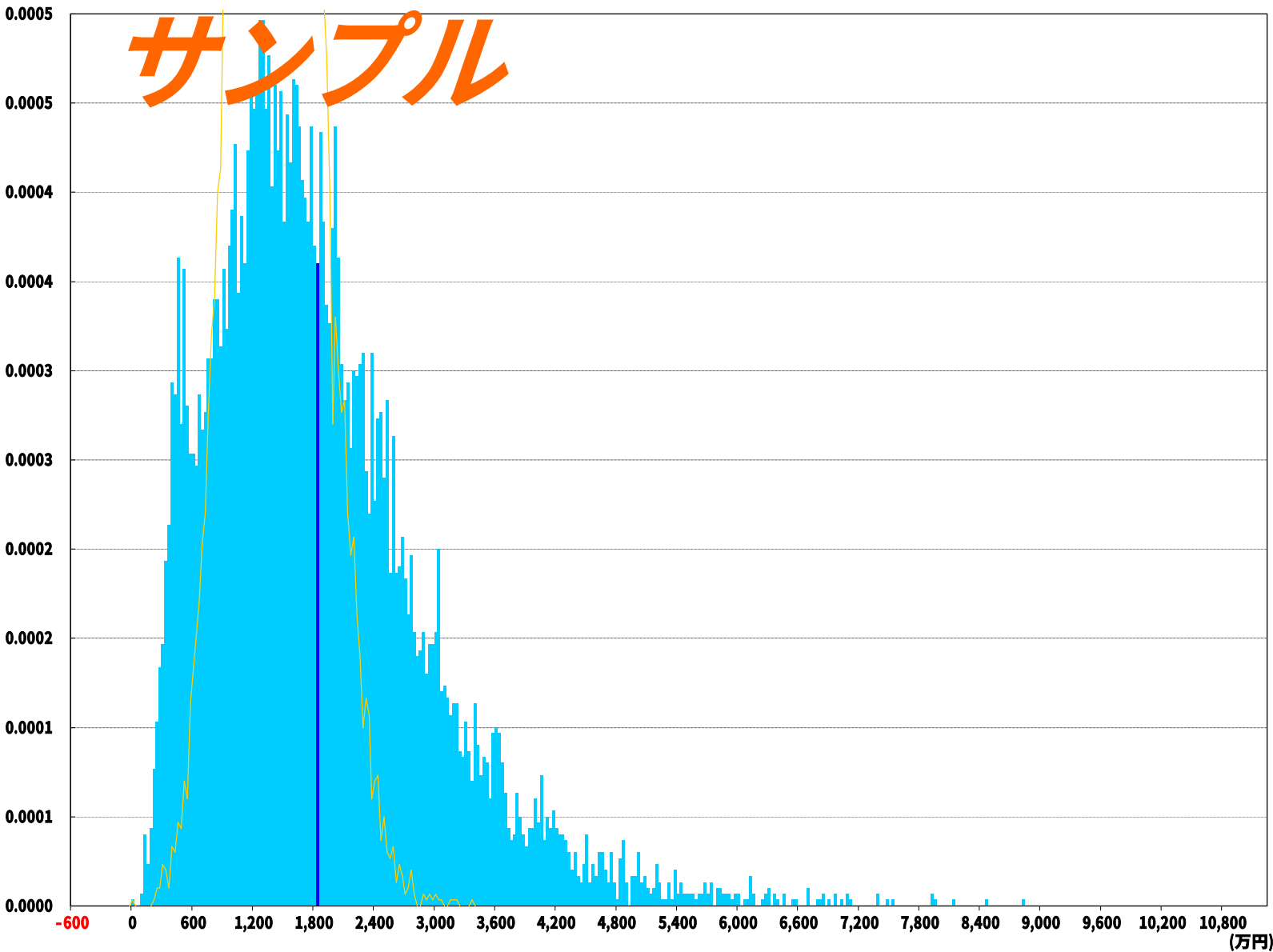
注) 横軸は2024年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



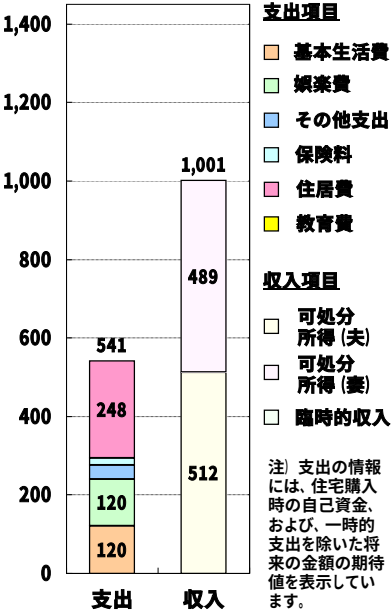
家族情報 (年末時点)		
太郎様	50歳	
花子様	48歳	
一郎様	24歳	
次郎様	21歳	大学生

統計情報	
平均額	1,341万円
標準偏差	985万円
下側95%バリュアットリスク	76万円
上側95%バリュアットリスク	3,201万円

図表7-1-14-19 2025年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-14）



(万円) 支出・収入情報



家族情報（年末時点）

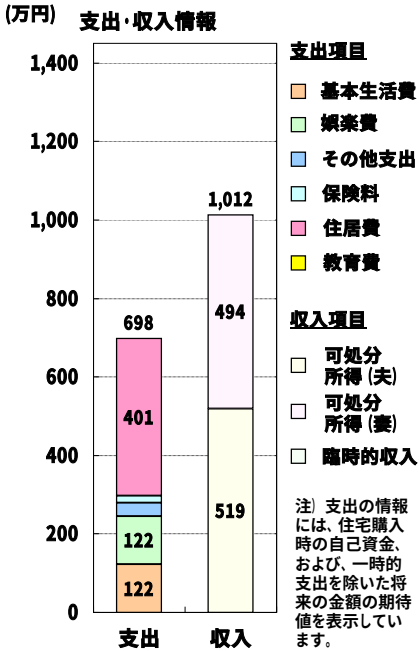
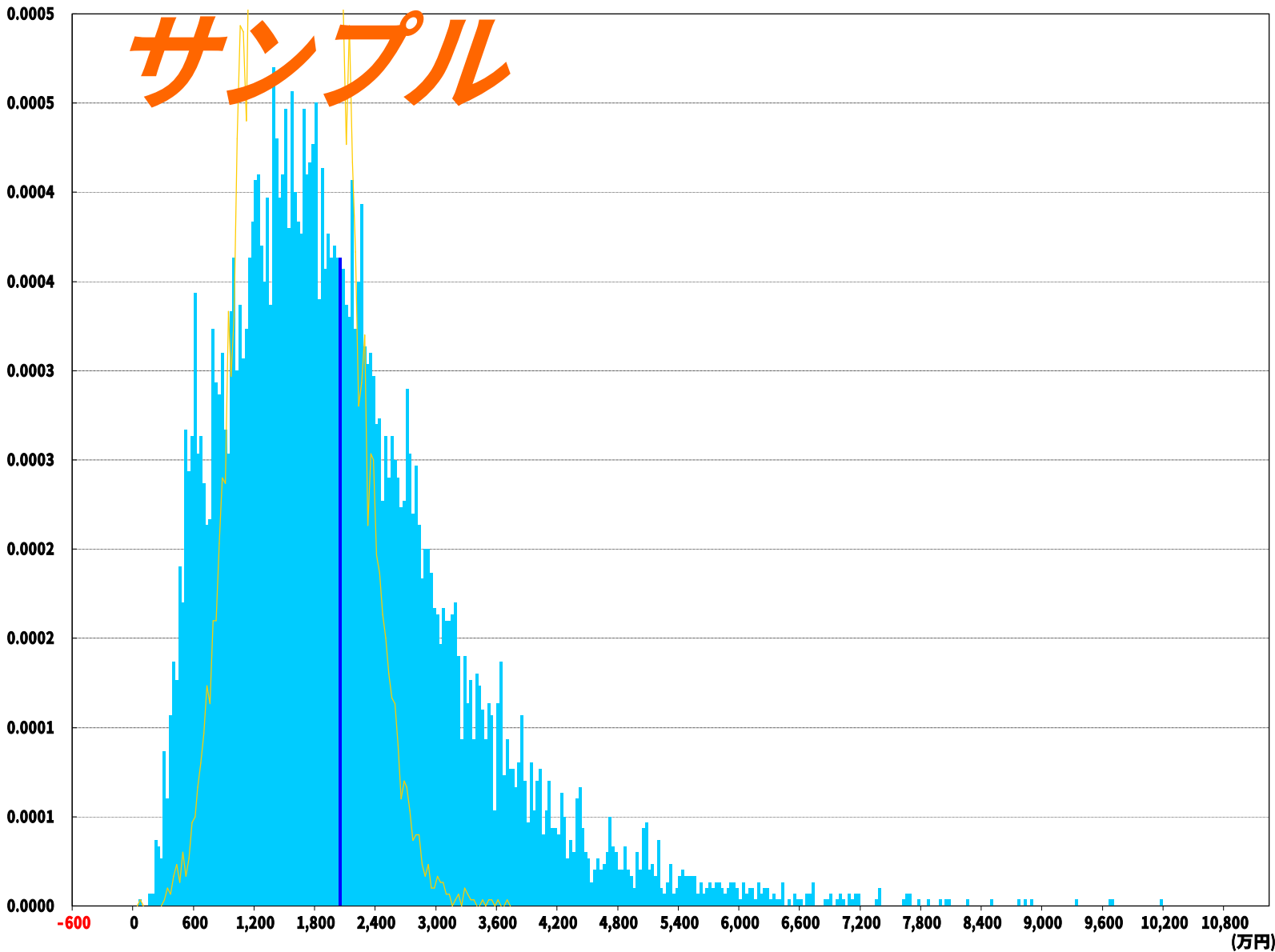
太郎様	51歳	
花子様	49歳	
一郎様	25歳	
次郎様	22歳	

統計情報

平均額	1,840万円
標準偏差	1,076万円
下側95%バリュアットリスク	459万円
上側95%バリュアットリスク	3,852万円

注) 横軸は2025年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

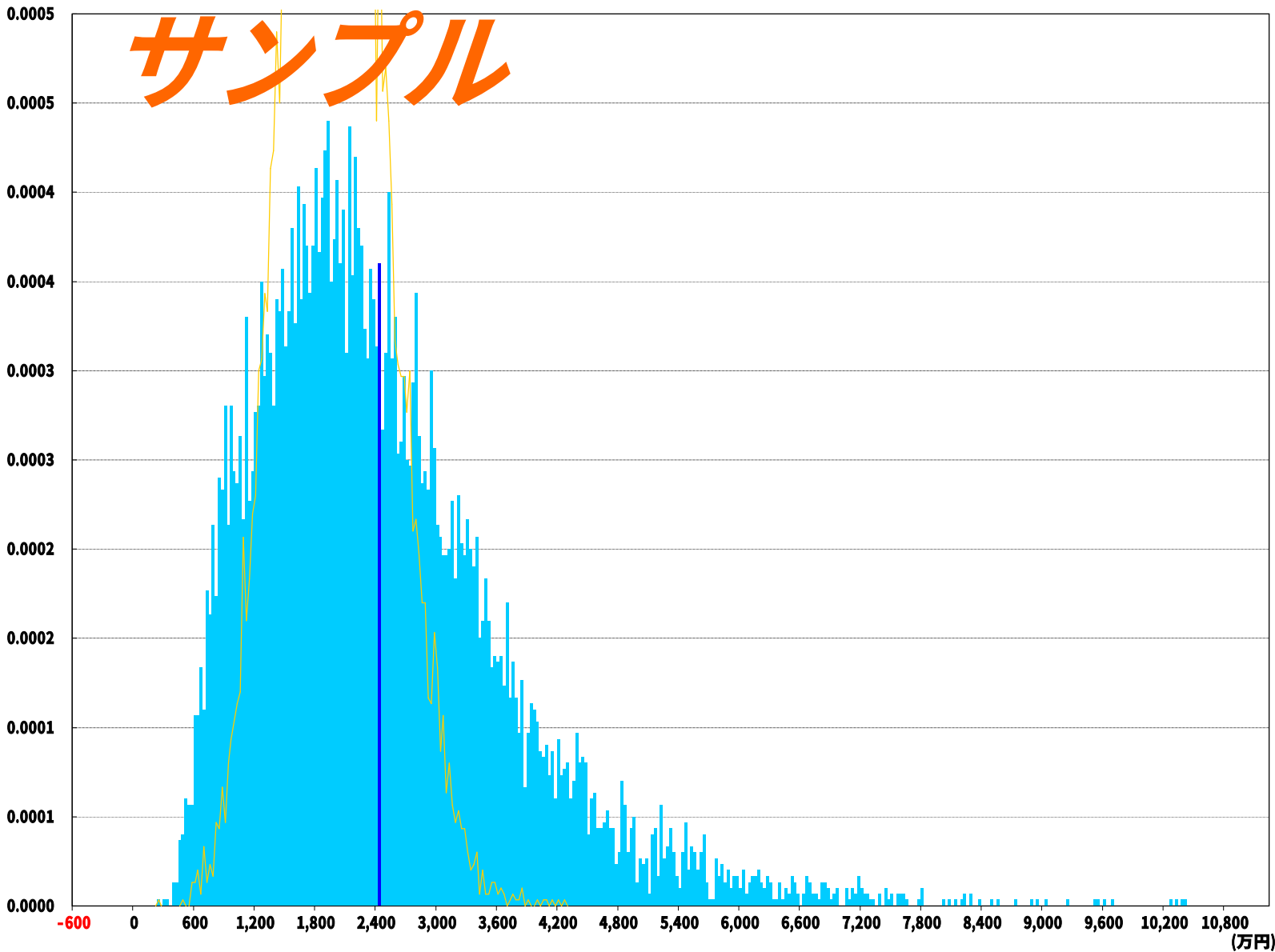
図表7-1-14-20 2026年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-14)



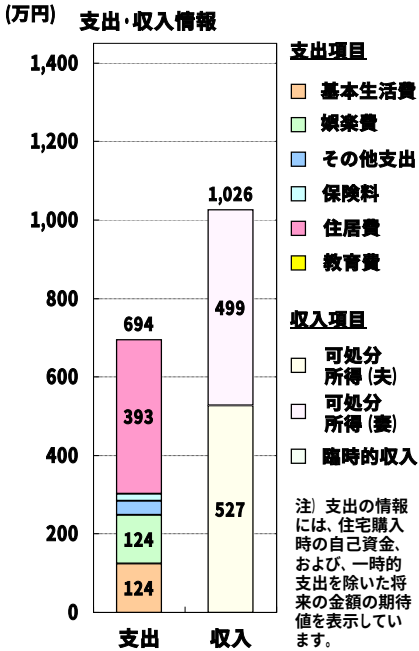
家族情報 (年末時点)		
太郎様	52歳	
花子様	50歳	
一郎様	26歳	
次郎様	23歳	

統計情報	
平均額	2,062万円
標準偏差	1,161万円
下側95%バリュアットリスク	589万円
上側95%バリュアットリスク	4,218万円

図表7-1-14-21 2027年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-14）



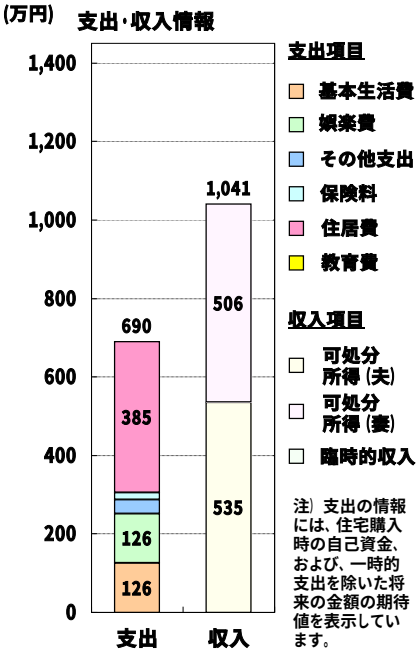
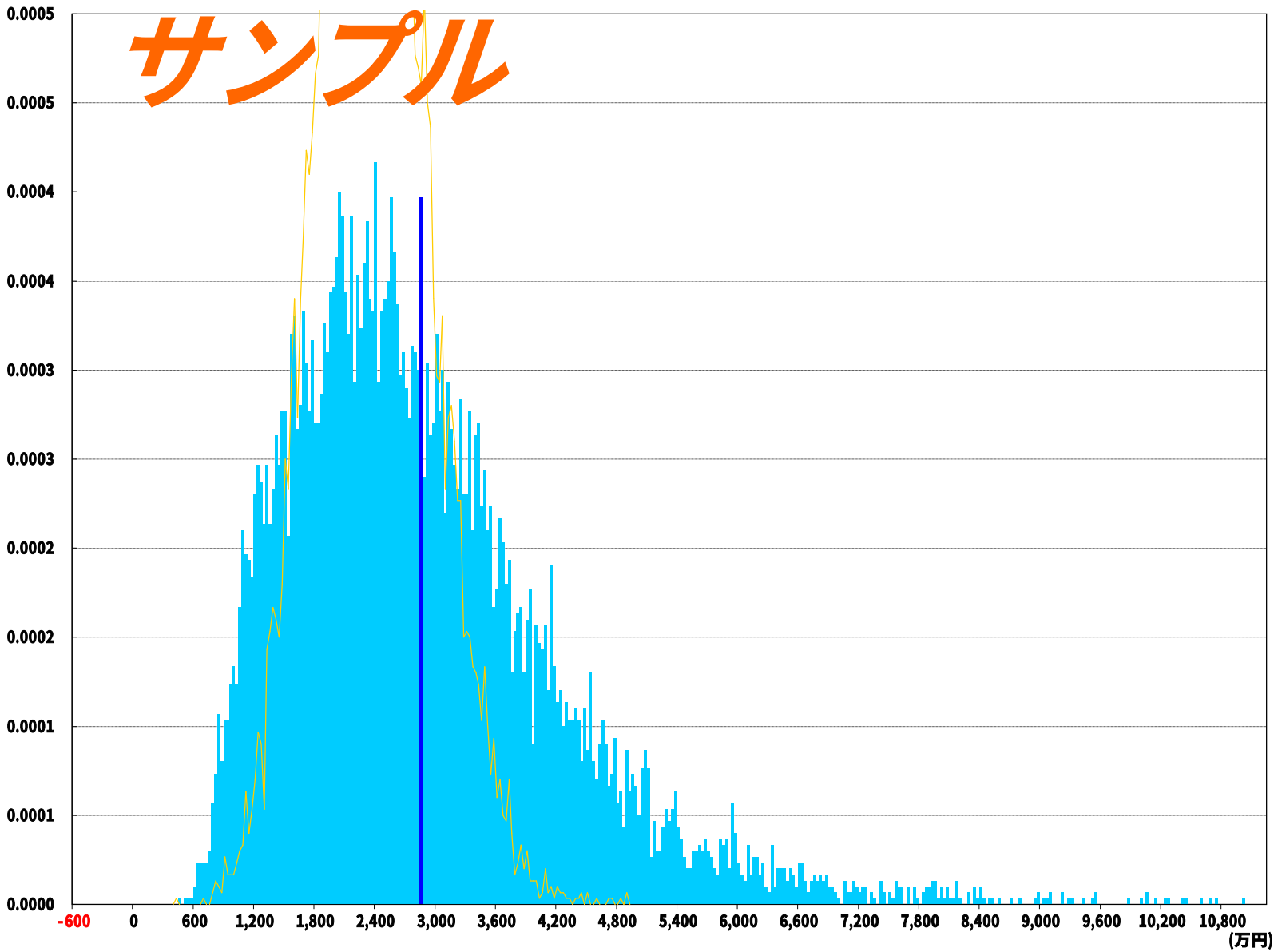
注) 横軸は2027年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	53歳	
花子様	51歳	
一郎様	27歳	
次郎様	24歳	

統計情報	
平均額	2,451万円
標準偏差	1,263万円
下側95%バリュアットリスク	865万円
上側95%バリュアットリスク	4,813万円

図表7-1-14-22 2028年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-14）

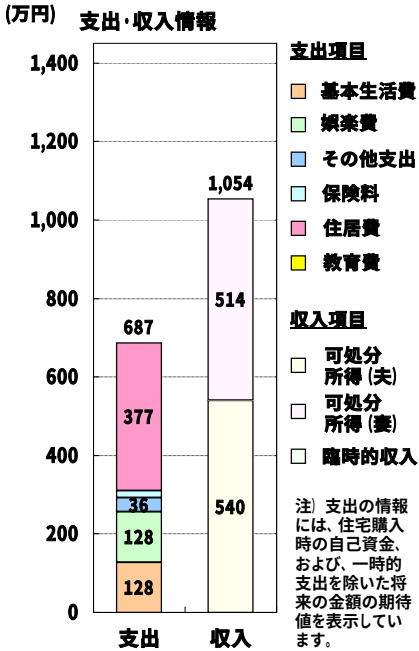
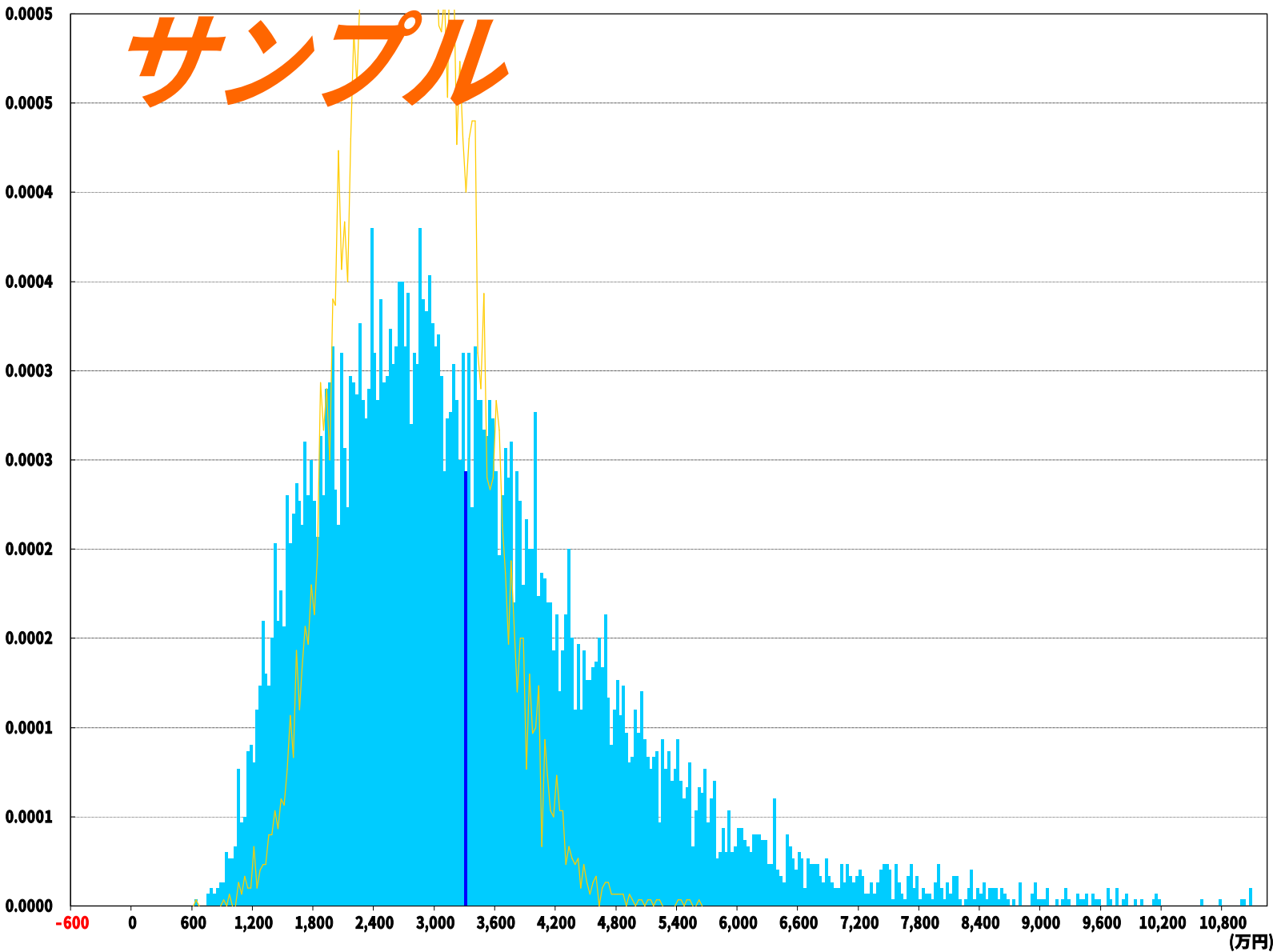


家族情報（年末時点）		
太郎様	54歳	
花子様	52歳	
一郎様	28歳	
次郎様	25歳	

統計情報	
平均額	2,868万円
標準偏差	1,381万円
下側95%バリュアットリスク	1,147万円
上側95%バリュアットリスク	5,381万円

注) 横軸は2028年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

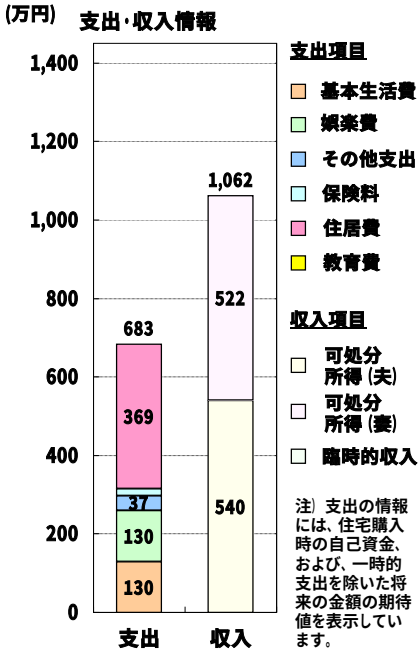
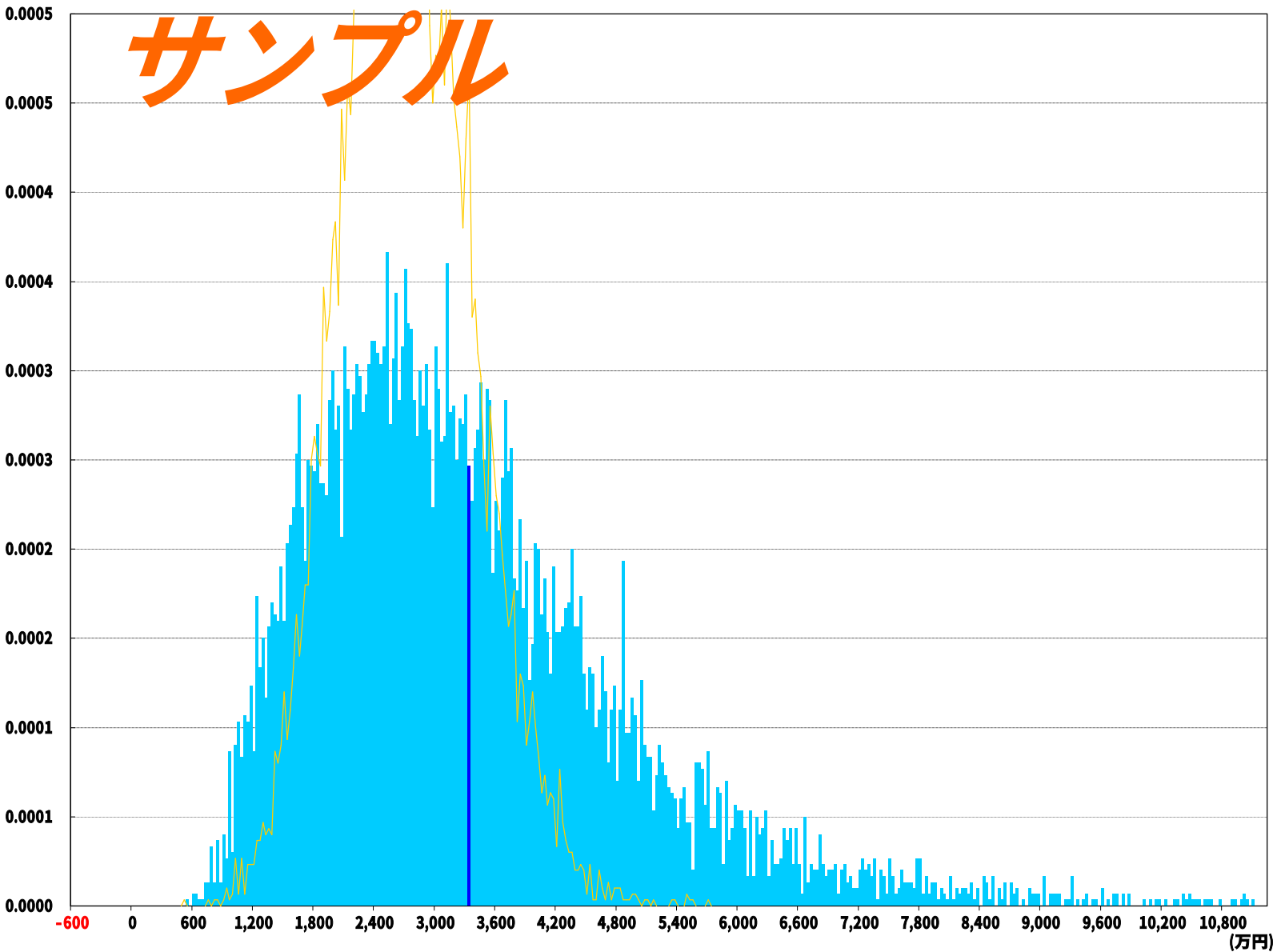
図表7-1-14-23 2029年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-14）



家族情報（年末時点）		
太郎様	55歳	
花子様	53歳	
一郎様	29歳	
次郎様	26歳	

統計情報	
平均額	3,328万円
標準偏差	1,505万円
下側95%バリュアットリスク	1,451万円
上側95%バリュアットリスク	6,111万円

図表7-1-14-24 2030年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-14）

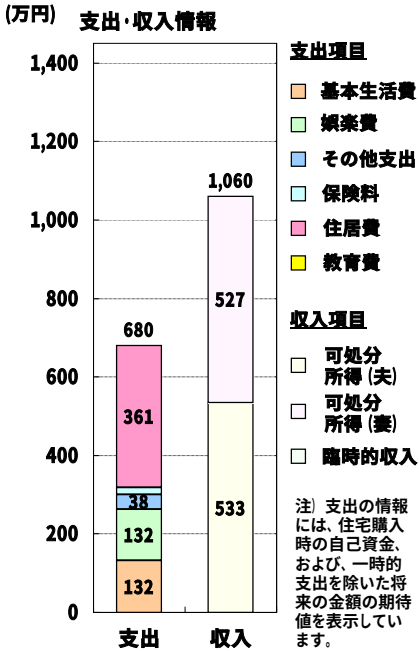
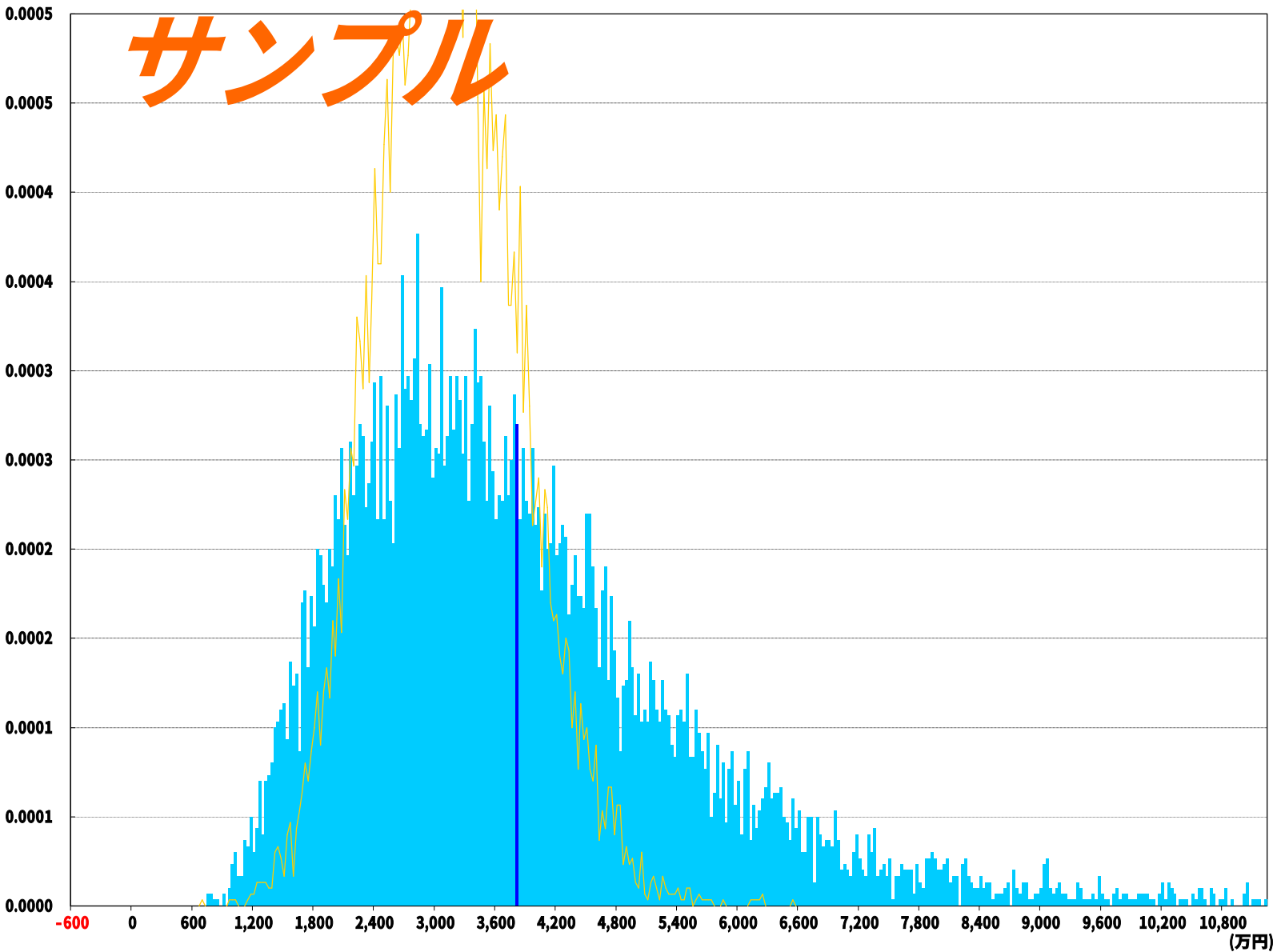


家族情報（年末時点）		
太郎様	56歳	
花子様	54歳	
一郎様	30歳	
次郎様	27歳	

統計情報	
平均額	3,333万円
標準偏差	1,616万円
下側95%バリュアットリスク	1,363万円
上側95%バリュアットリスク	6,300万円

注) 横軸は2030年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-14-25 2031年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-14）

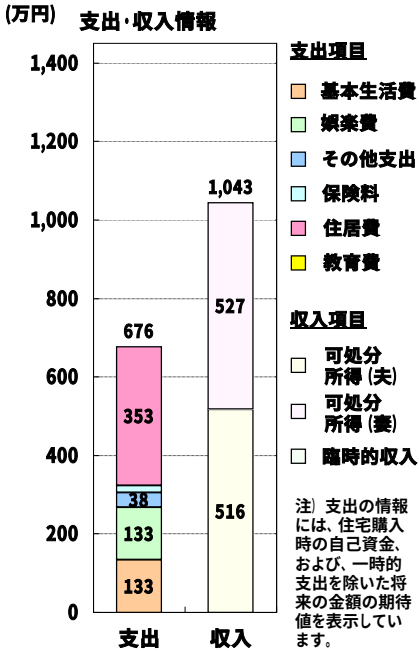
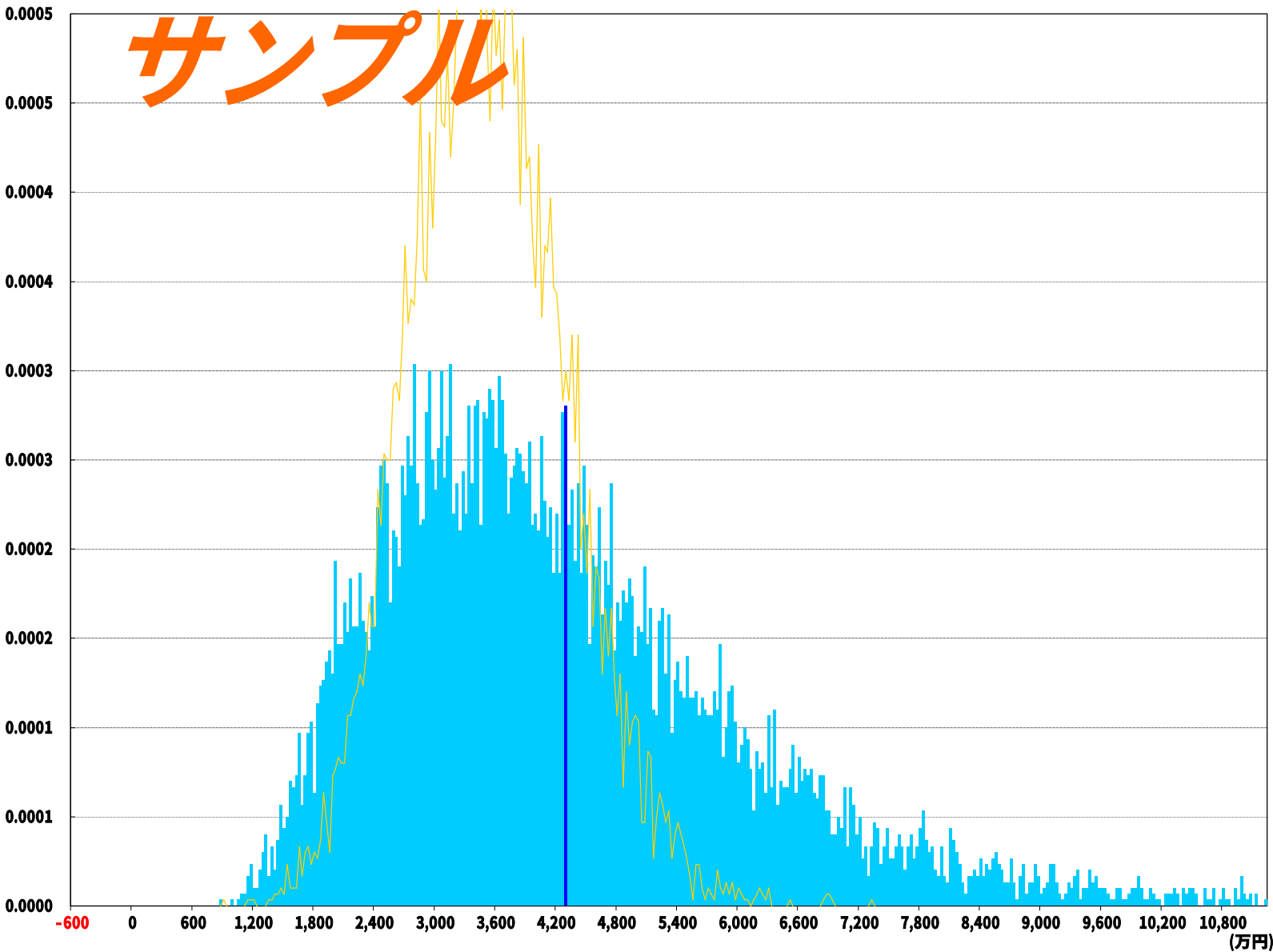


家族情報（年末時点）		
太郎様	57歳	
花子様	55歳	
一郎様	31歳	
次郎様	28歳	

統計情報	
平均額	3,814万円
標準偏差	1,762万円
下側95%バリュアットリスク	1,684万円
上側95%バリュアットリスク	7,054万円

注) 横軸は2031年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-14-26 2032年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-14)

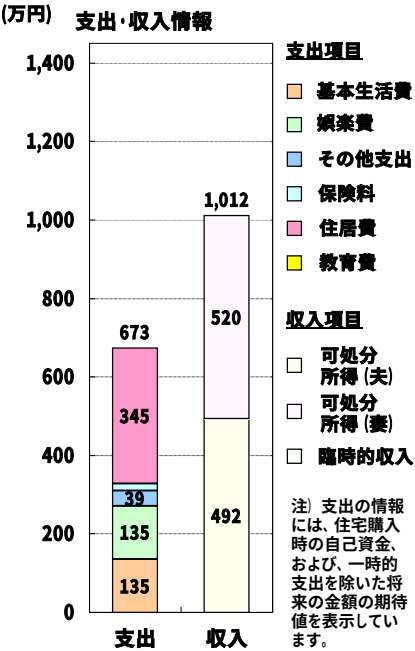
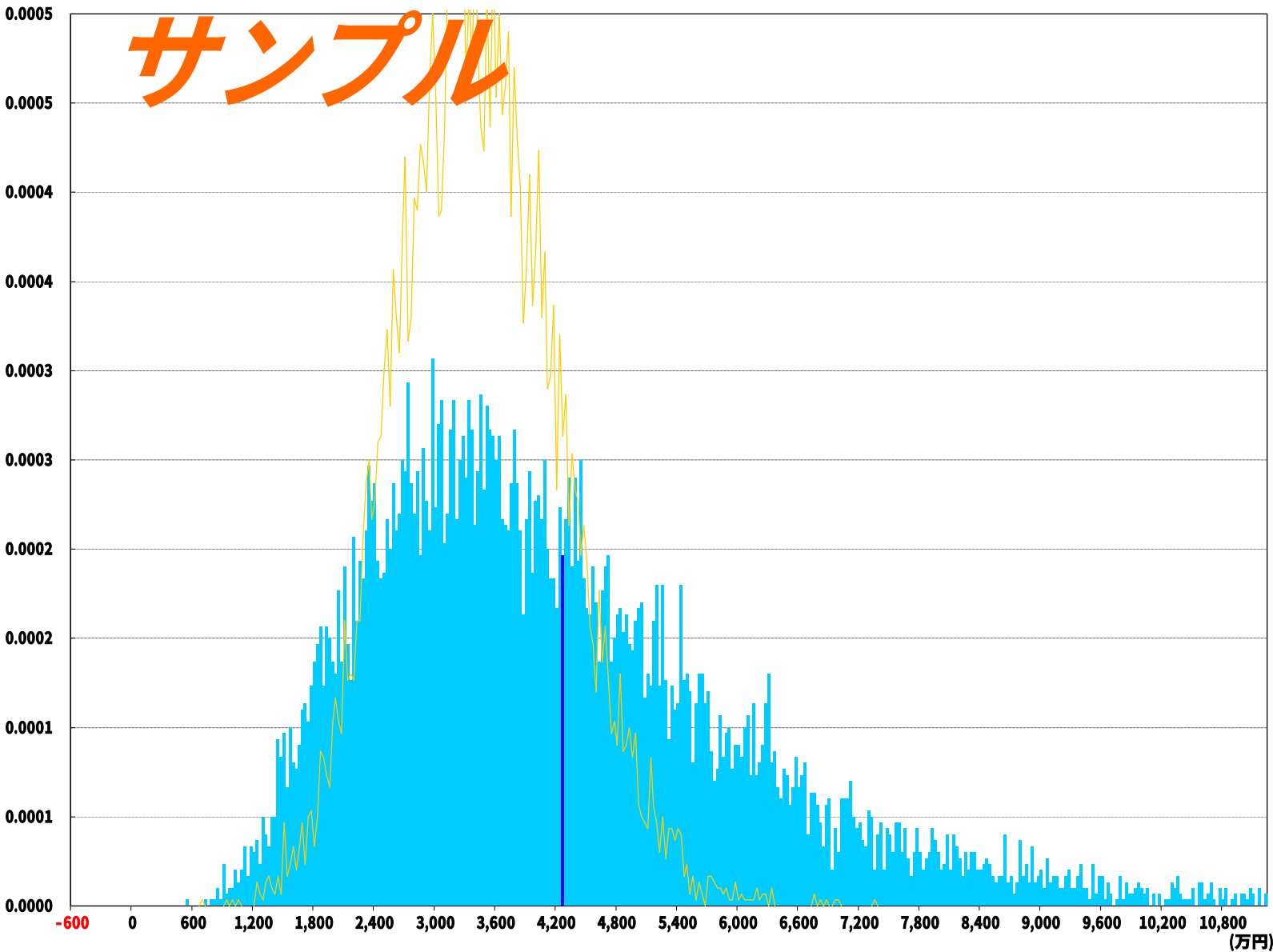


家族情報 (年末時点)		
太郎様	58歳	
花子様	56歳	
一郎様	32歳	
次郎様	29歳	

統計情報	
平均額	4,300万円
標準偏差	1,925万円
下側95%バリュアットリスク	1,958万円
上側95%バリュアットリスク	7,845万円

注) 横軸は2032年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンススキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-14-27 2033年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-14)

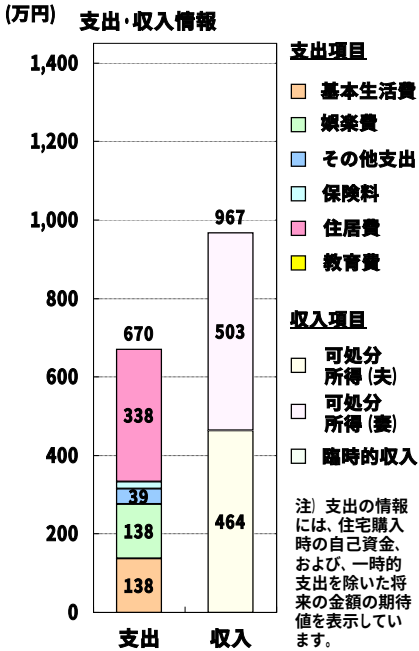
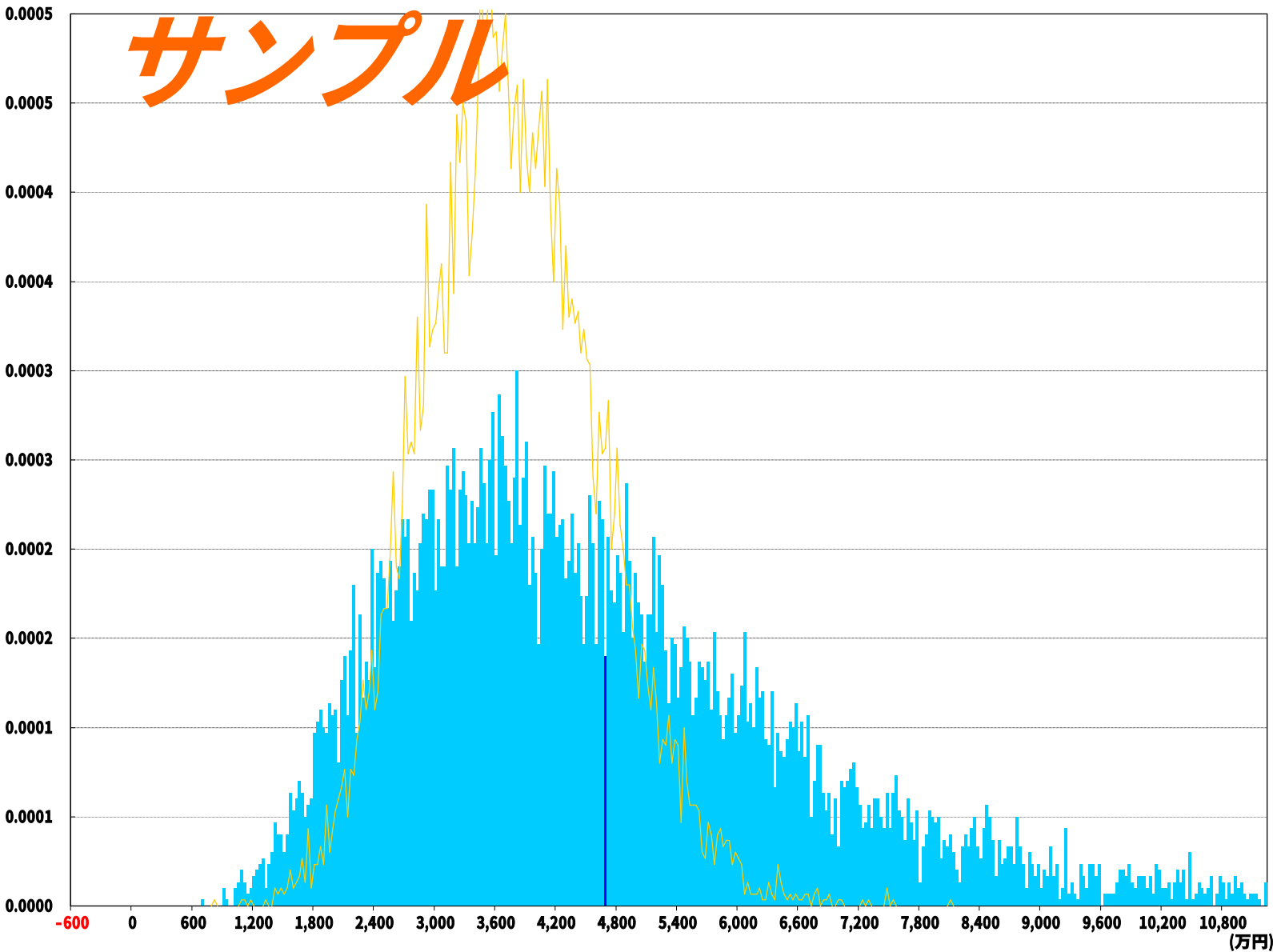


家族情報 (年末時点)		
太郎様	59歳	
花子様	57歳	
一郎様	33歳	
次郎様	30歳	

統計情報	
平均額	4,272万円
標準偏差	2,072万円
下側95%バリュアットリスク	1,801万円
上側95%バリュアットリスク	8,095万円

注) 横軸は2033年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-14-28 2034年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-14)

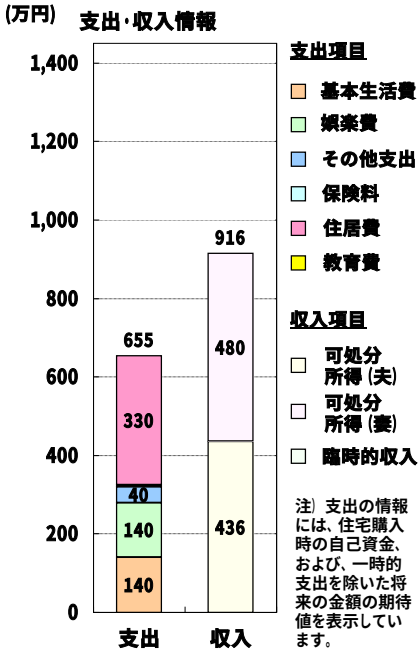
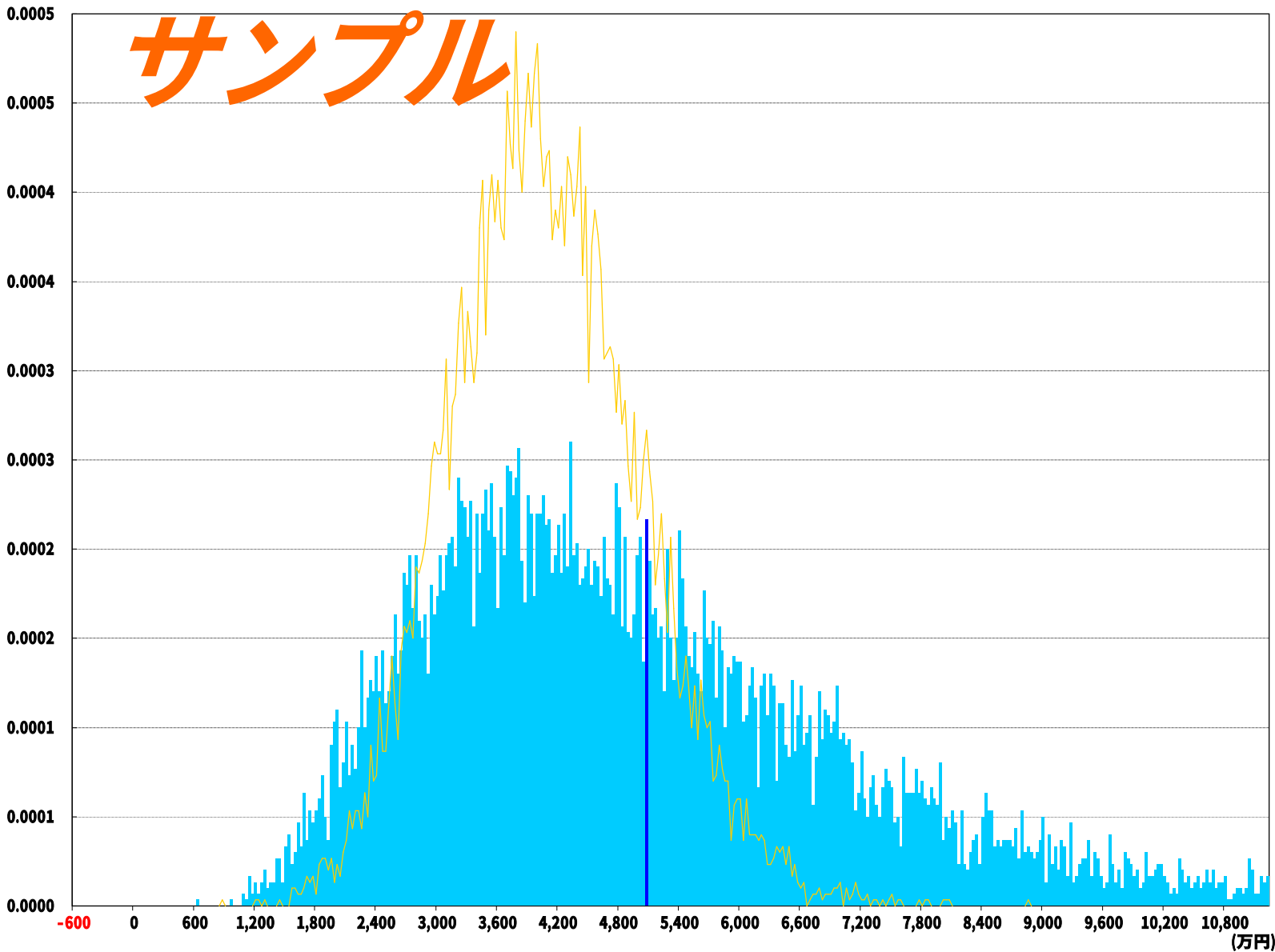


家族情報 (年末時点)		
太郎様	60歳	
花子様	58歳	
一郎様	34歳	
次郎様	31歳	

統計情報	
平均額	4,704万円
標準偏差	2,241万円
下側95%バリュアットリスク	2,017万円
上側95%バリュアットリスク	8,772万円

注) 横軸は2034年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-14-29 2035年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-14）

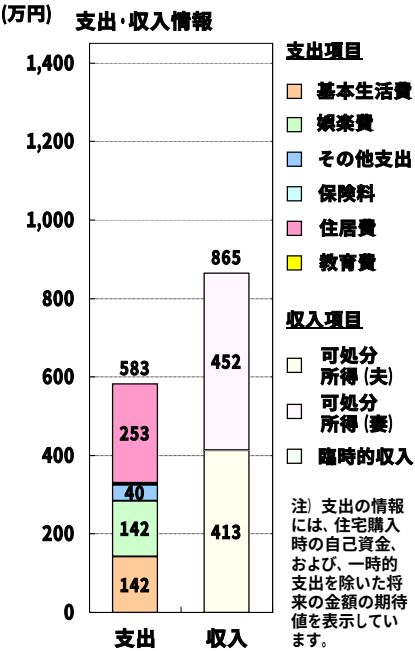
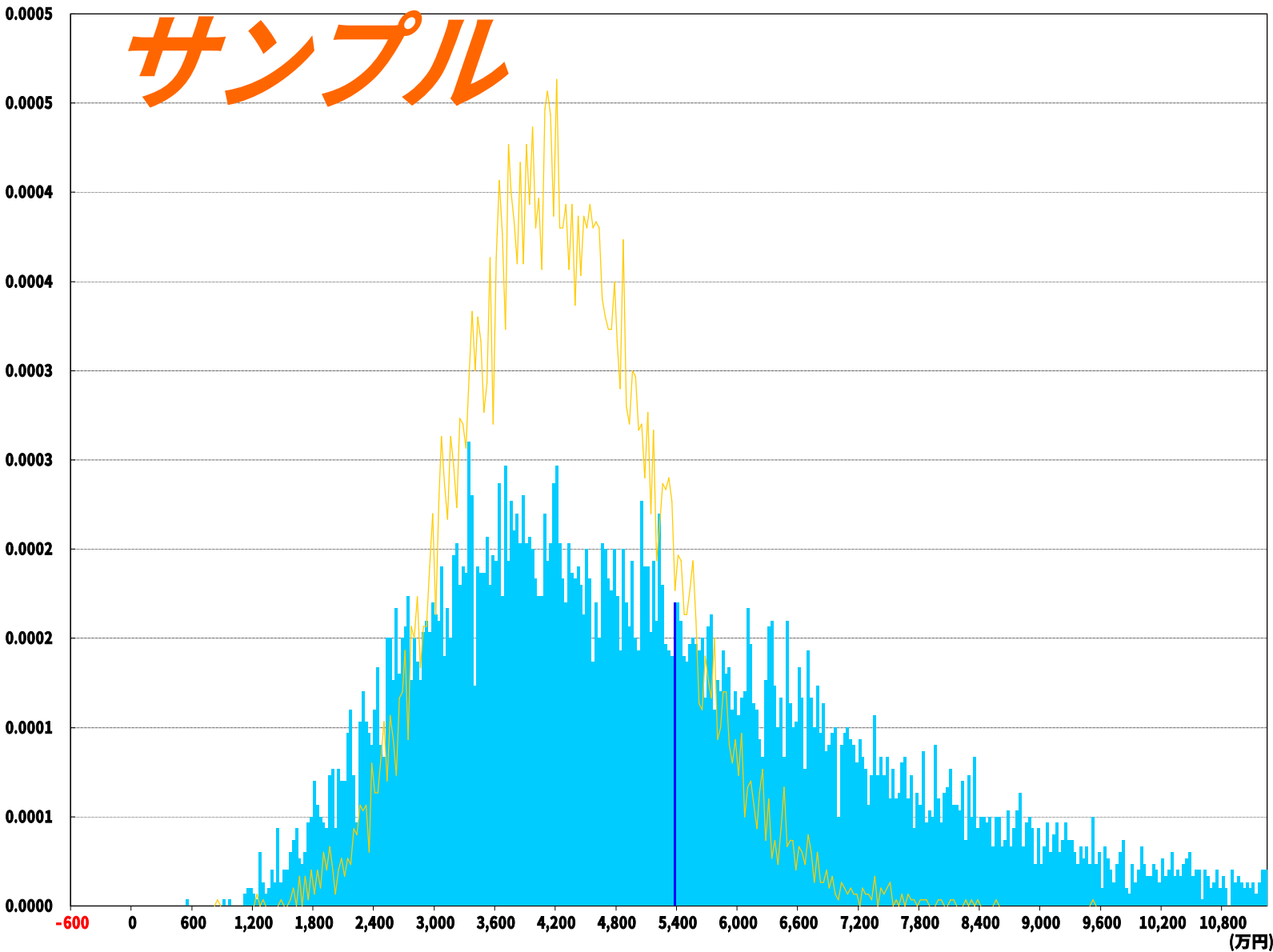


家族情報（年末時点）		
太郎様	61歳	
花子様	59歳	
一郎様	35歳	
次郎様	32歳	

統計情報	
平均額	5,100万円
標準偏差	2,429万円
下側95%バリュアットリスク	2,219万円
上側95%バリュアットリスク	9,555万円

注) 横軸は2035年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-14-30 2036年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-14)



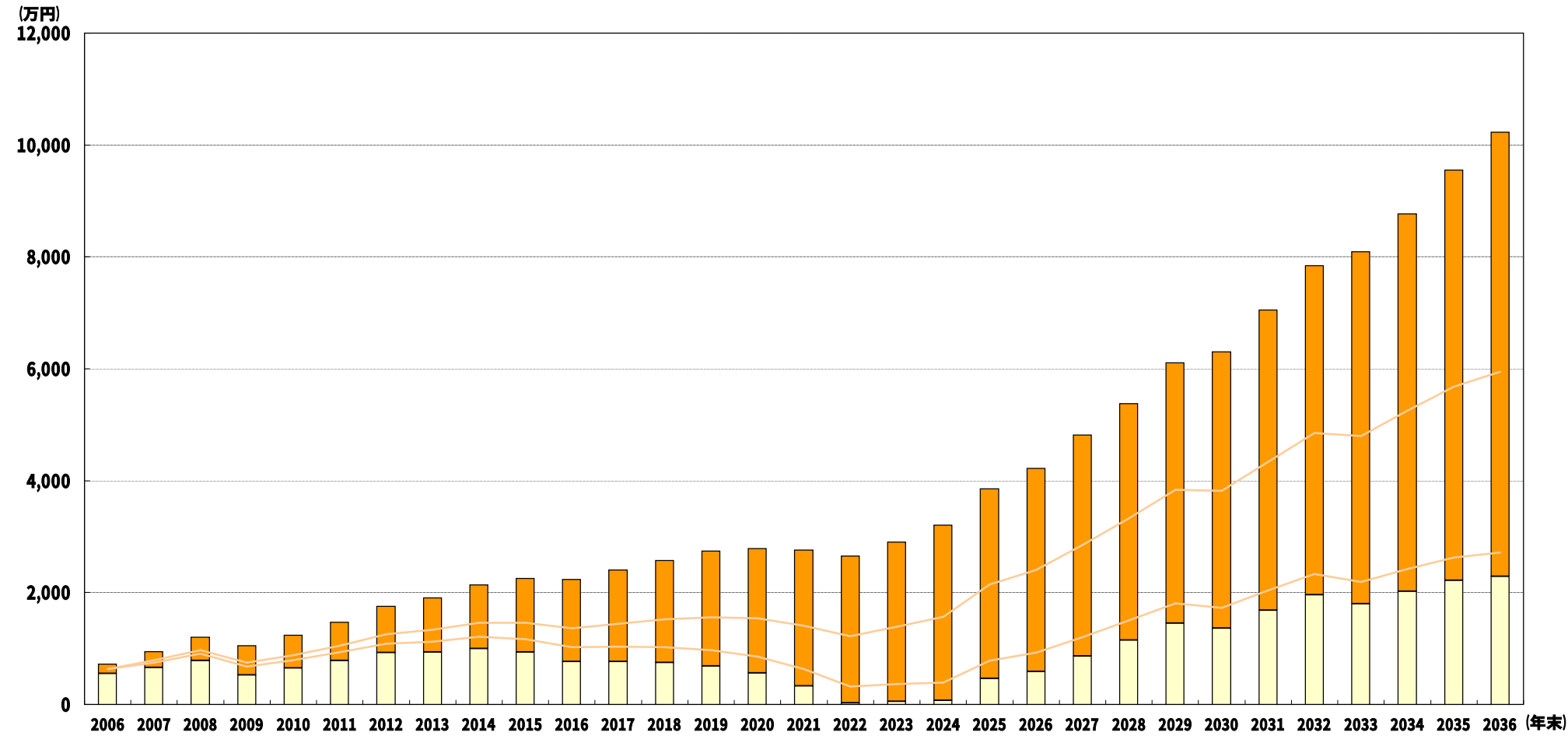
家族情報 (年末時点)		
太郎様	62歳	
花子様	60歳	
一郎様	36歳	
次郎様	33歳	

統計情報	
平均額	5,379万円
標準偏差	2,614万円
下側95%バリュアットリスク	2,289万円
上側95%バリュアットリスク	10,230万円

注) 横軸は2036年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表8-1-14 90%確率での資金残高範囲の推移 (シナリオ1-14)

年		2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036
経過年数		現在	1年後	2年後	3年後	4年後	5年後	6年後	7年後	8年後	9年後	10年後	11年後	12年後	13年後	14年後	15年後	16年後	17年後	18年後	19年後	20年後	21年後	22年後	23年後	24年後	25年後	26年後	27年後	28年後	29年後	30年後
下側95%VaR	500	555	661	786	928	1,047	1,172	1,306	1,454	1,617	1,794	1,986	2,193	2,415	2,652	2,904	3,171	3,453	3,750	4,062	4,389	4,731	5,088	5,460	5,847	6,249	6,666	7,098	7,545	8,007		
平均値	500	638	788	970	1,175	1,400	1,645	1,910	2,194	2,497	2,818	3,156	3,511	3,882	4,269	4,671	5,088	5,519	5,964	6,423	6,896	7,383	7,883	8,396	8,922	9,460	10,010	10,572	11,146	11,732		
上側95%VaR	500	723	943	1,202	1,499	1,833	2,204	2,612	3,057	3,538	4,055	4,608	5,196	5,819	6,476	7,167	7,892	8,651	9,444	10,271	11,132	12,027	12,956	13,918	14,913	15,941	16,992	18,066	19,163	20,283		



注) 横軸が年、縦軸が資金残高を表しています。将来の資金残高が90%の確率でオレンジ色の棒グラフの範囲の金額をとると推定されることを表しています。
オレンジ色の2本の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの90%確率での資金残高範囲の推移を比較のために表示したものです。

サンプル

シナリオ1-15 スキニングデータ

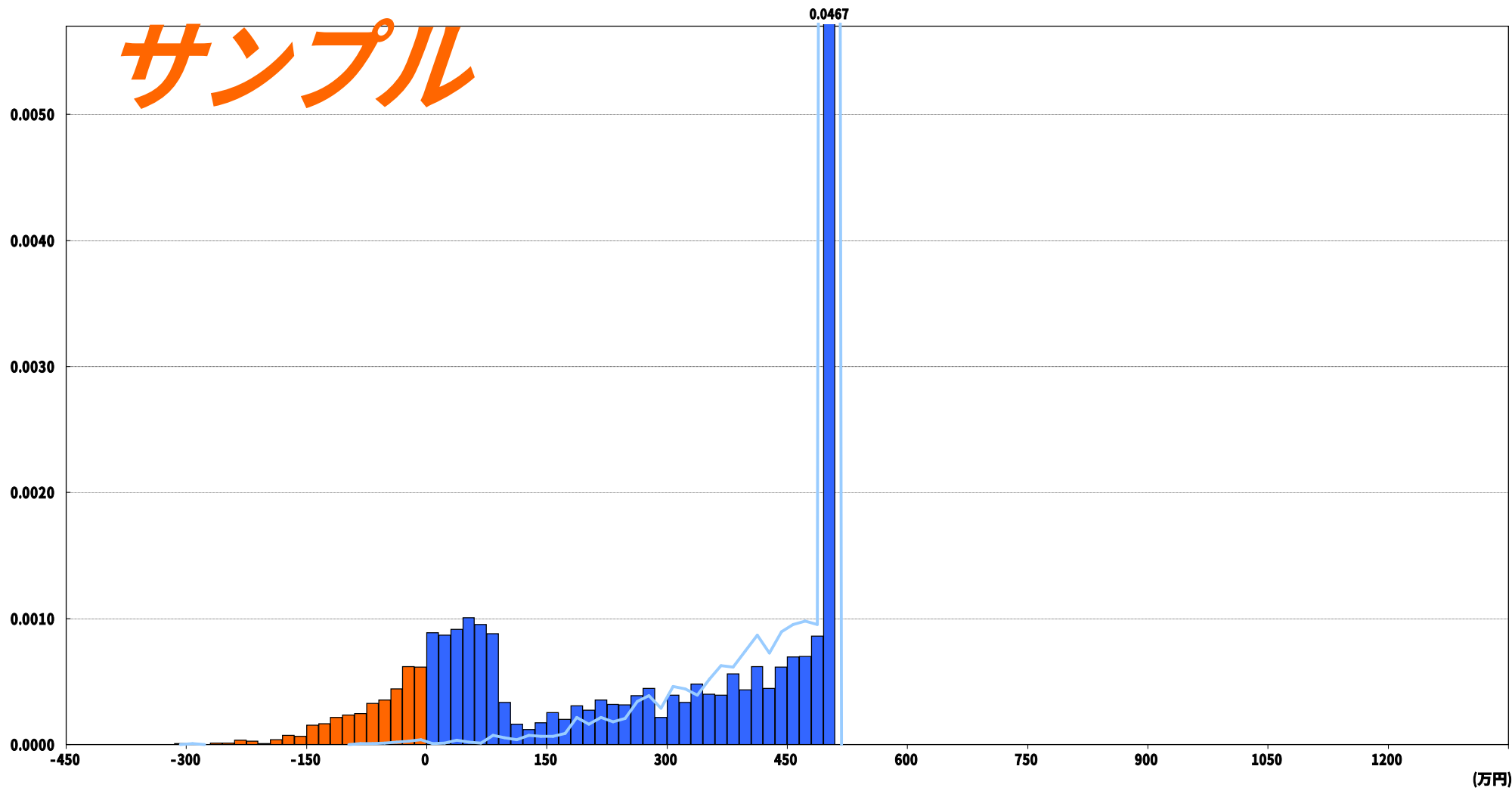
太郎様の給与カーブ	日本型
花子様の給与カーブ	日本型
無担保ローンの条件	使用しない
太郎様の給与収入	景気の影響の受けやすさは平均的
花子様の給与収入	景気の影響の受けやすさは平均的

期待超過リターン	3.5%
リスク資産ボラティリティ	25.0%

投資比率	年初資金残高の50%の金額
追加条件	その年の初めに将来のキャッシュフローを作成し、将来の資金残高の最小値が100万円に満たない場合は投資は行わない。

注1) スキニングデータは、グラフ間の比較のしやすさや重要な部分を見やすくする等の目的で、グラフ縦軸の上方の一部を表示していない場合があります。
この場合、縦軸の最大値をグラフの外側に数字で表示しています。

図表5-1-15 資金残高最小額の分布、および、破綻確率 (シナリオ1-15)



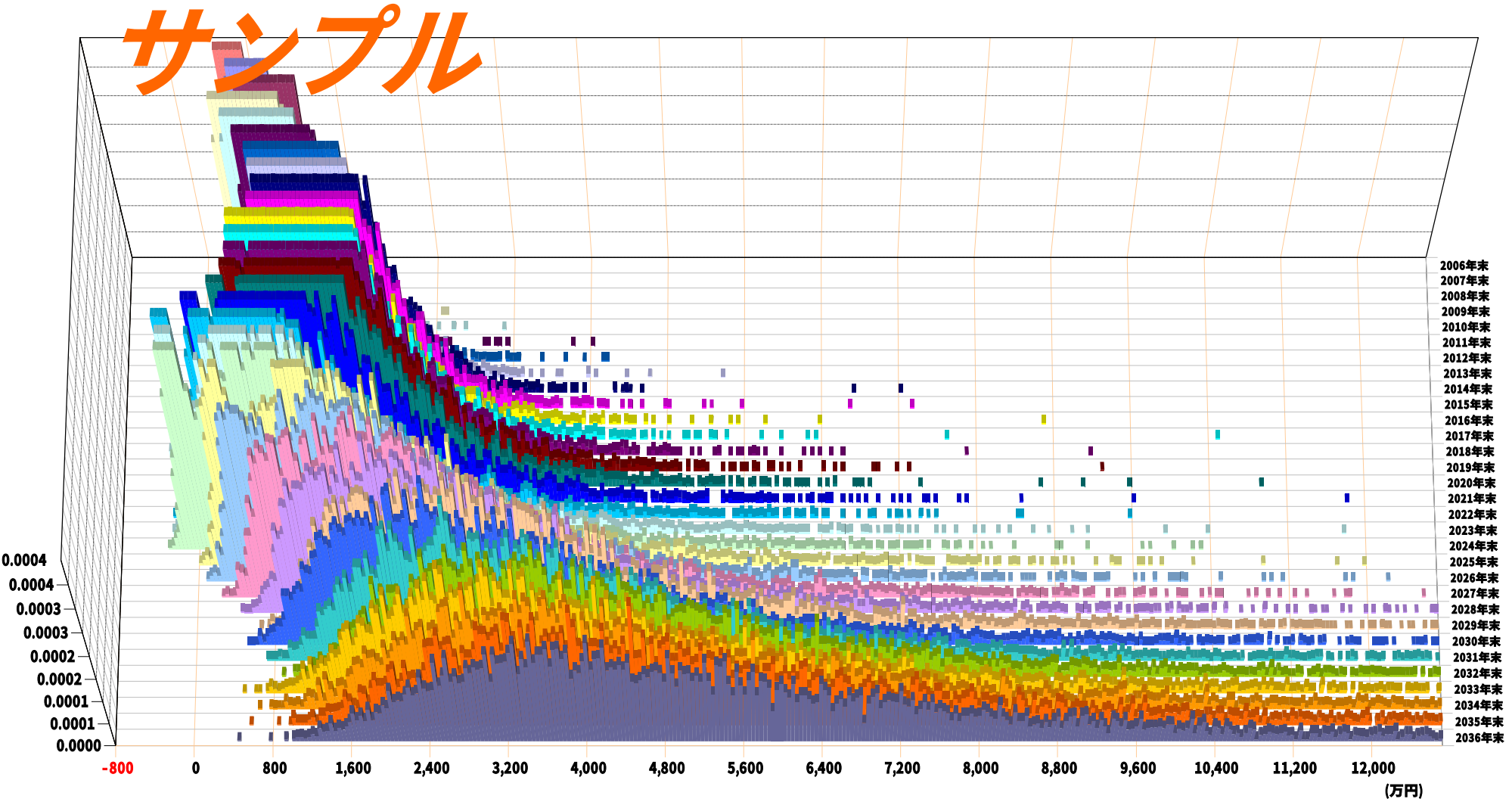
将来の支出を予定通り行えなくなる可能性 (破綻確率) は5.5%です。

平均額	405万円
標準偏差	179万円

下側95%バリュアットリスク	-8万円
上側95%バリュアットリスク	509万円

注) 横軸は将来に渡っての資金残高の最小額、縦軸はその資金残高の最小額が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、棒グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。
資金残高の最小額がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色で表示しています。この部分の面積が破綻確率となります。
水色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンススキニングでの資金残高最小額の分布を比較のために表示したものです。

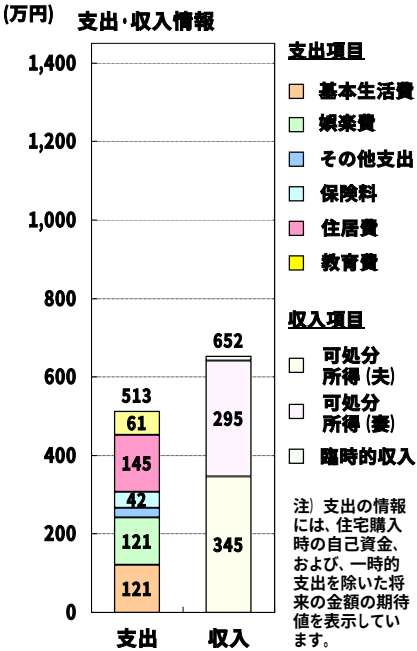
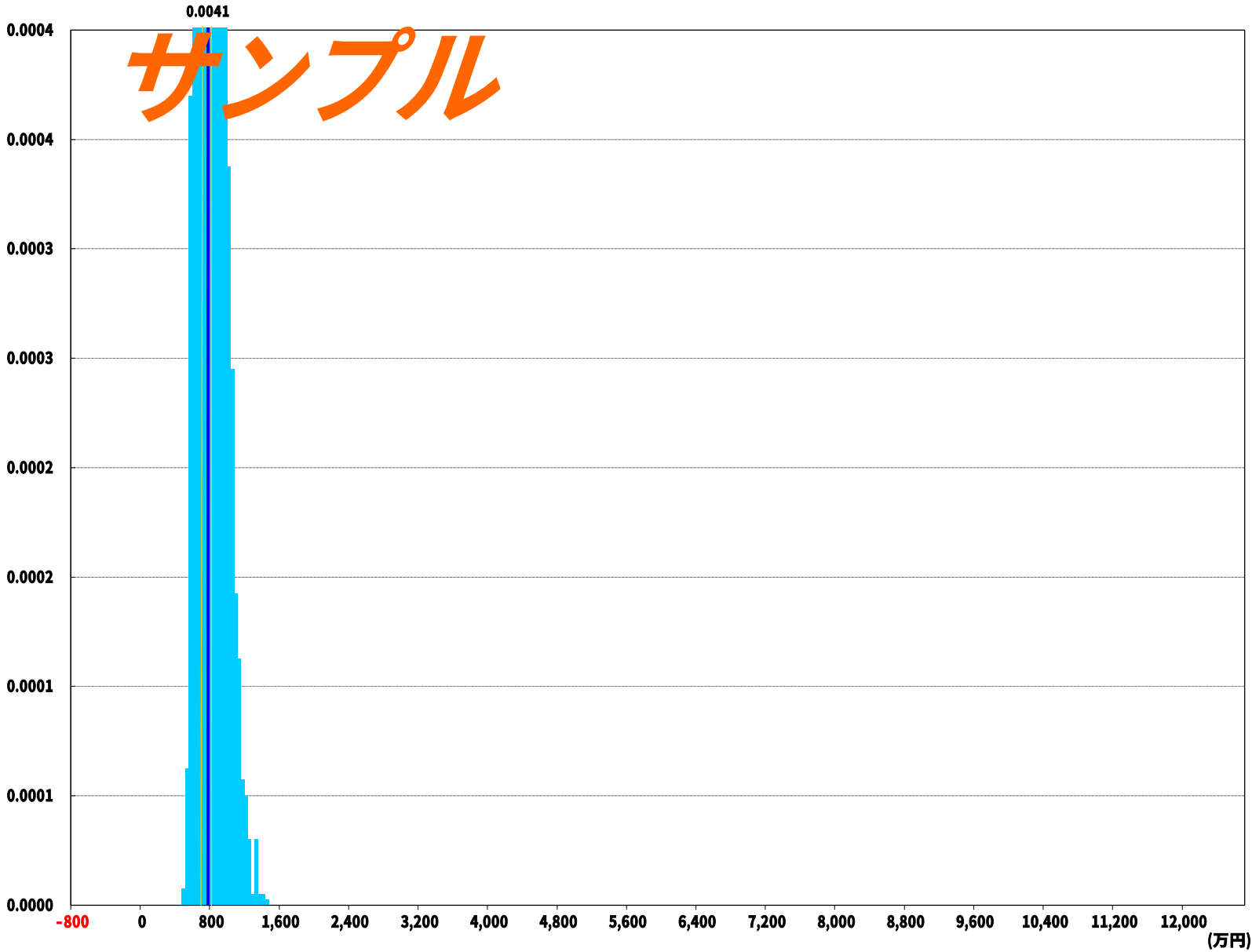
図表6-1-15 資金残高分布の推移 (シナリオ1-15)



シナリオID	太郎様の給与カーブ	花子様の給与カーブ	無担保ローンの条件	資金残高最小額95%ハ'リュ-アットリスク	破綻確率
1-15	日本型	日本型	使用しない	-8万円	5.5%

注) 横軸が資金残高、縦軸がその資金残高が発生する確率、奥行軸が年を表しています。将来の資金残高分布の変化をダイナミックに表示することを目的としたグラフであるため、数字や形状が分かりにくい部分があります。
詳細については次ページ以降の各年ごとの資金残高の分布をご参照下さい。

図表7-1-15-1 2007年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-15）

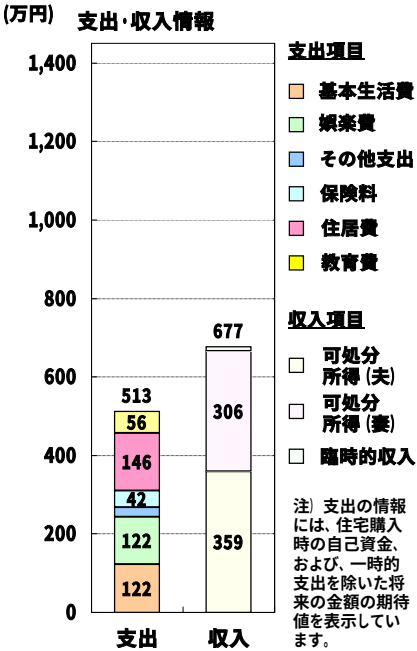
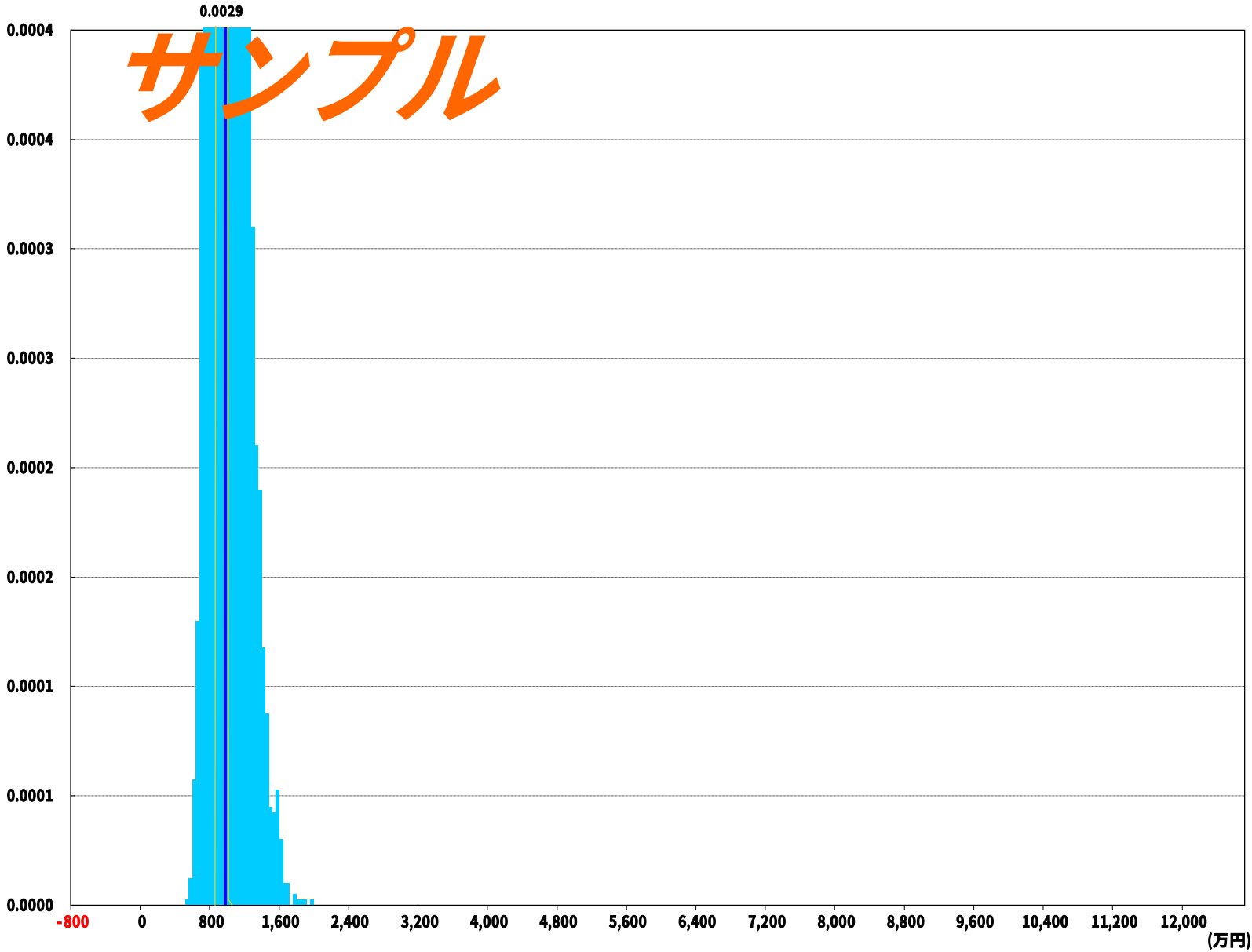


家族情報（年末時点）		
太郎様	33歳	
花子様	31歳	
一郎様	7歳	小学生
次郎様	4歳	幼稚園生

統計情報	
平均額	792万円
標準偏差	110万円
下側95%バリュアットリスク	634万円
上側95%バリュアットリスク	985万円

注) 横軸は2007年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-15-2 2008年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-15)

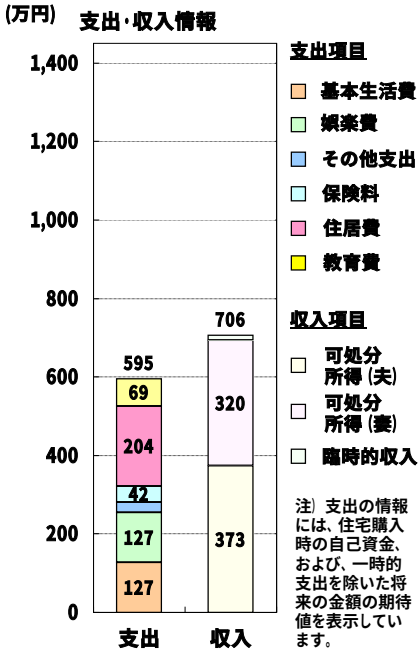
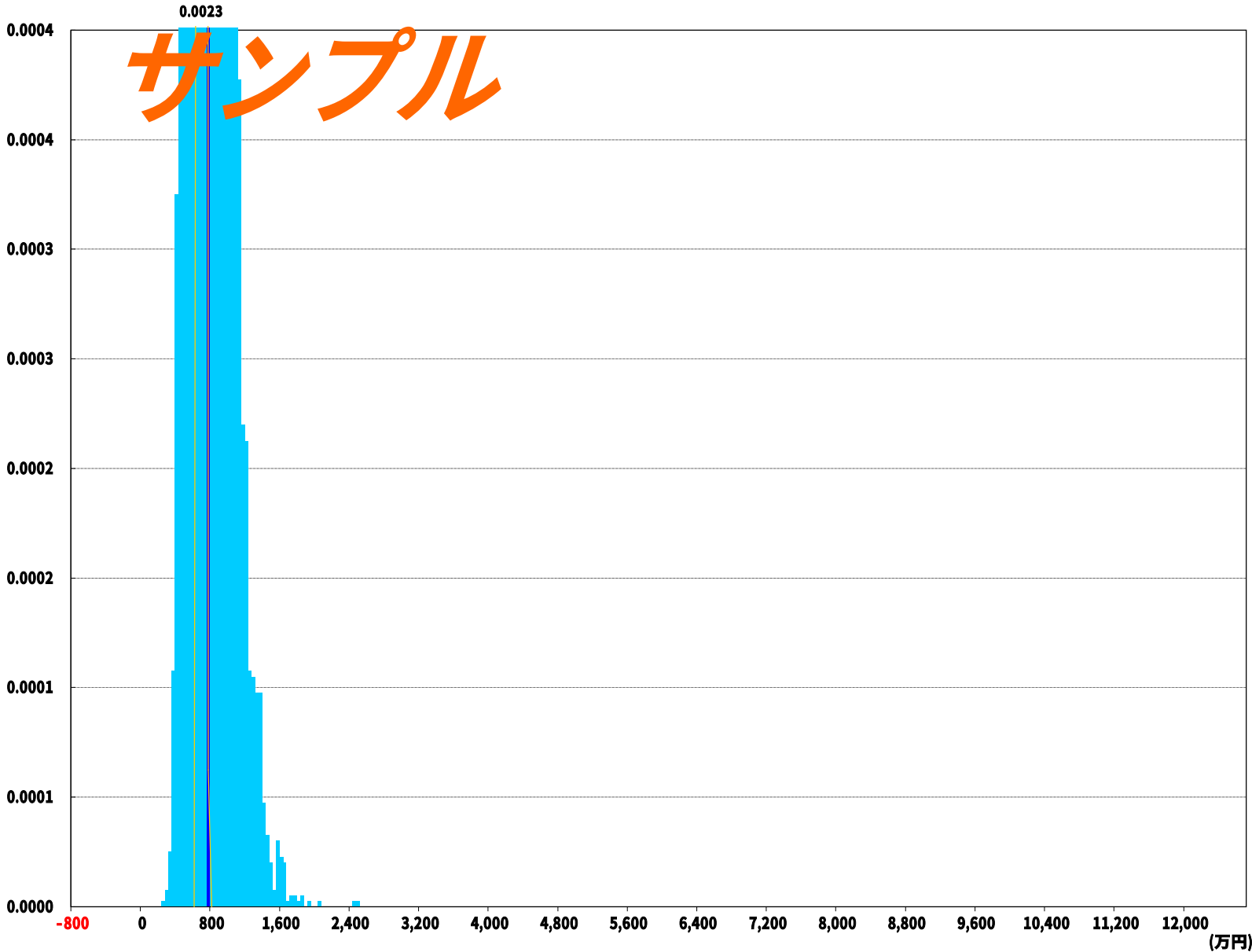


家族情報 (年末時点)		
太郎様	34歳	
花子様	32歳	
一郎様	8歳	小学生
次郎様	5歳	幼稚園生

統計情報	
平均額	977万円
標準偏差	158万円
下側95%バリュアットリスク	753万円
上側95%バリュアットリスク	1,267万円

注) 横軸は2008年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-15-3 2009年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-15)

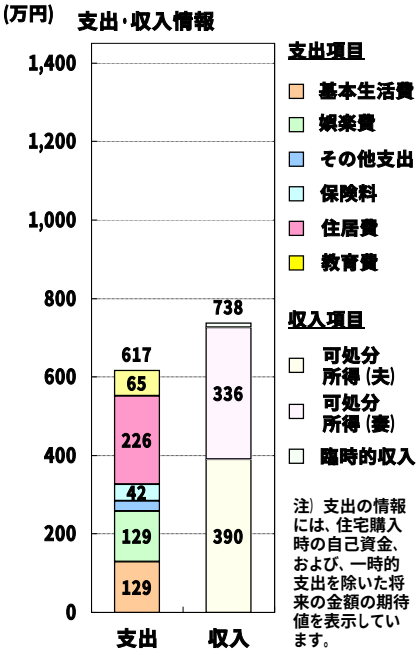
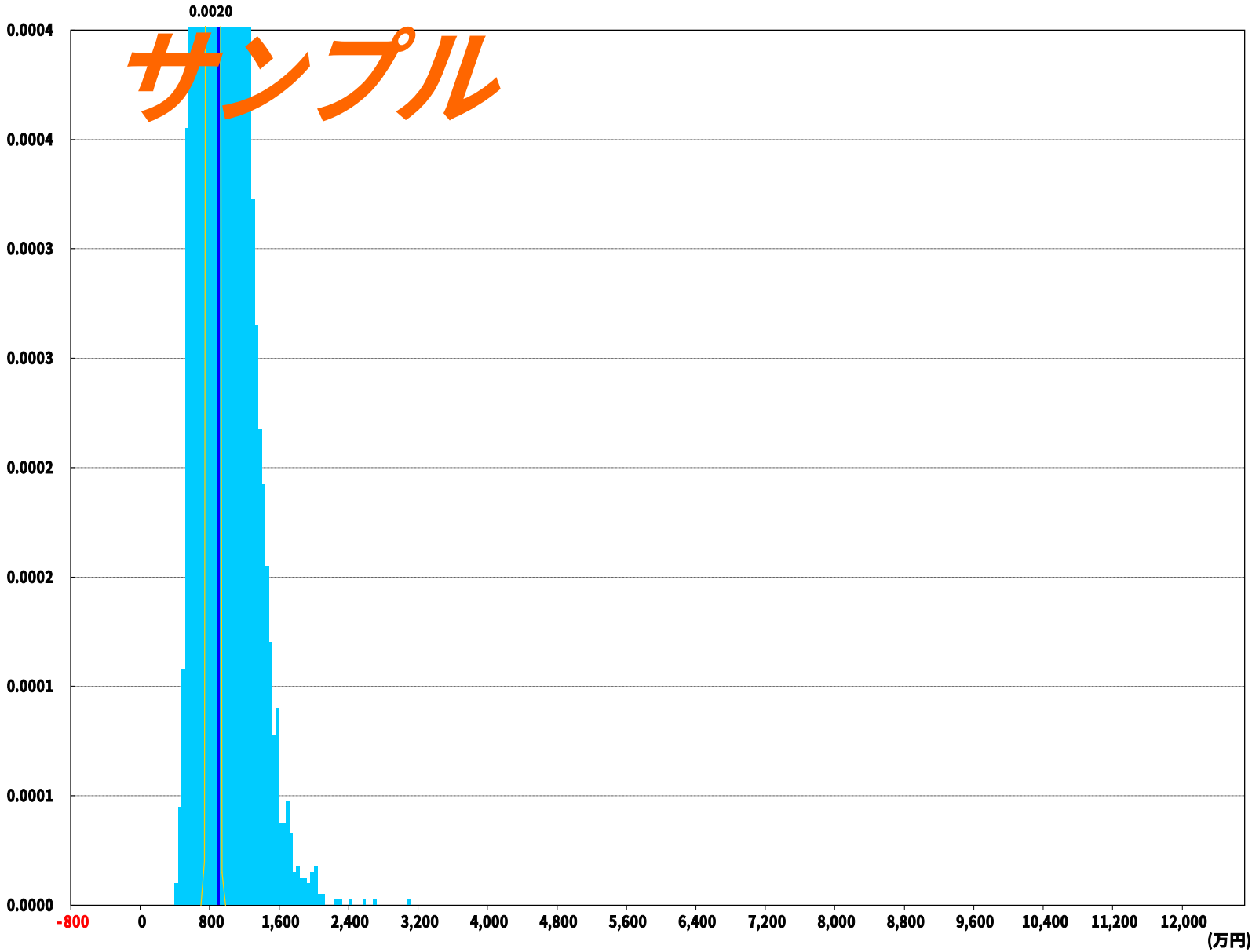


家族情報 (年末時点)		
太郎様	35歳	
花子様	33歳	
一郎様	9歳	小学生
次郎様	6歳	小学生

統計情報	
平均額	767万円
標準偏差	204万円
下側95%バリュアットリスク	487万円
上側95%バリュアットリスク	1,139万円

注) 横軸は2009年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-15-4 2010年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-15）



家族情報 (年末時点)

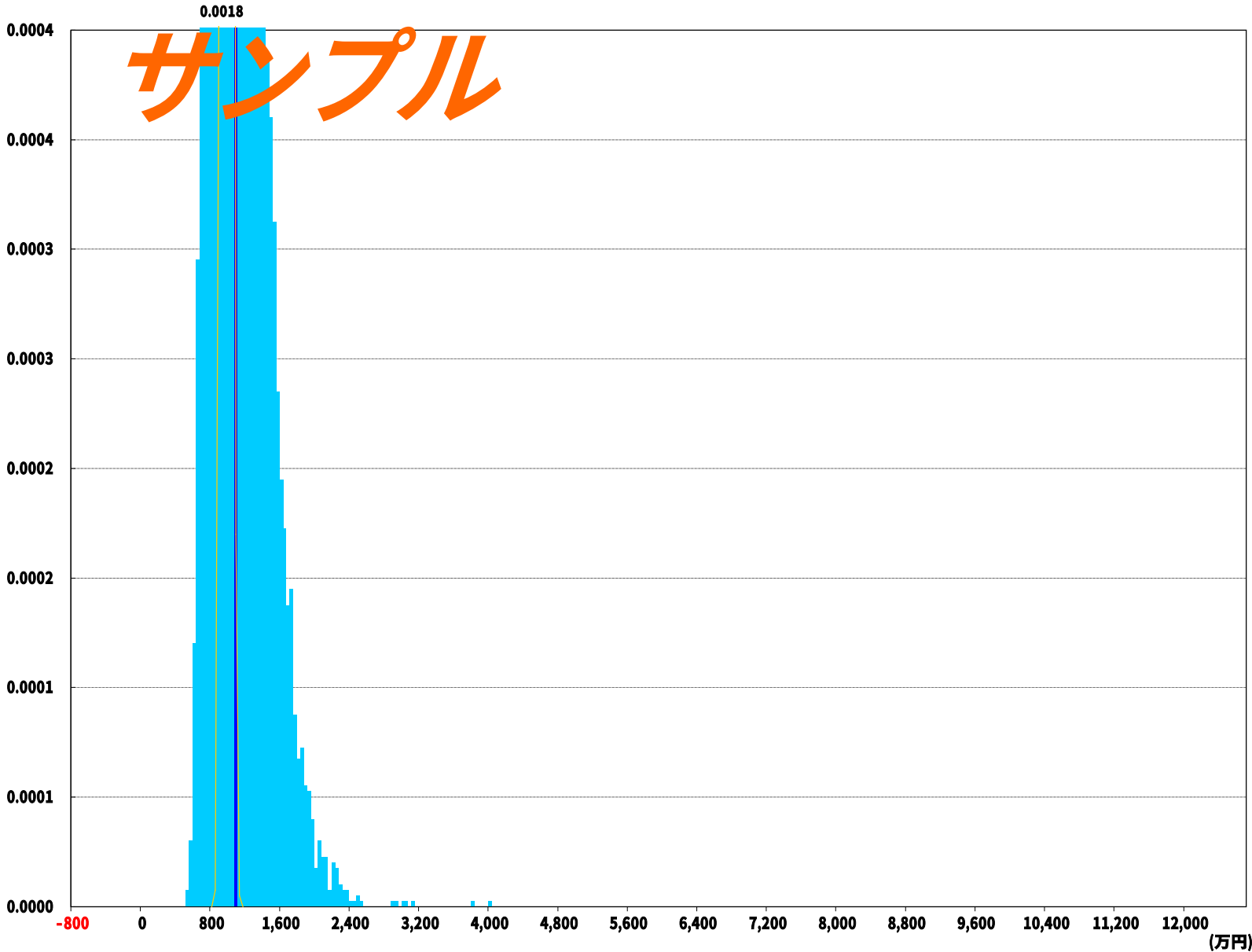
太郎様	36歳	
花子様	34歳	
一郎様	10歳	小学生
次郎様	7歳	小学生

統計情報

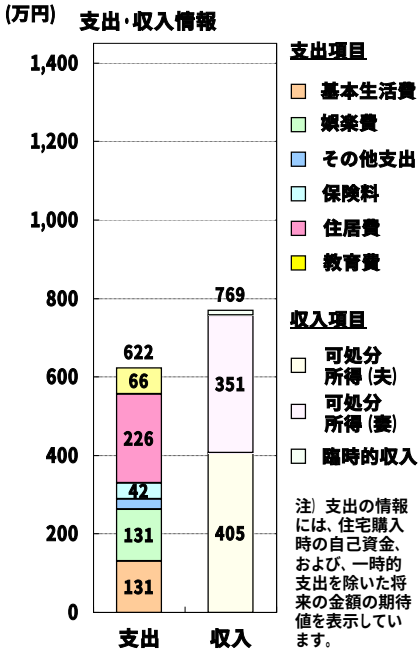
平均額	913万円
標準偏差	233万円
下側95%バリュアットリスク	604万円
上側95%バリュアットリスク	1,342万円

注) 横軸は2010年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-15-5 2011年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-15)



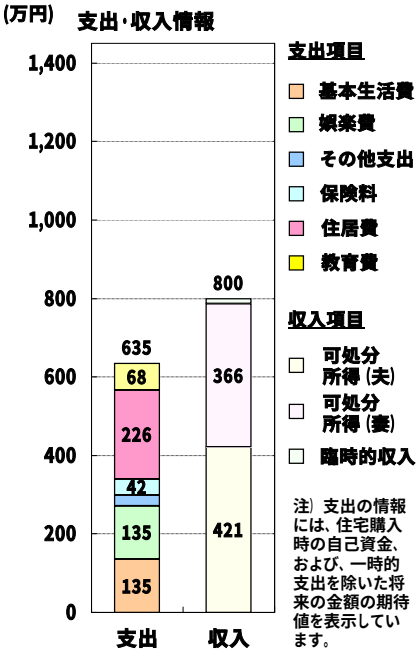
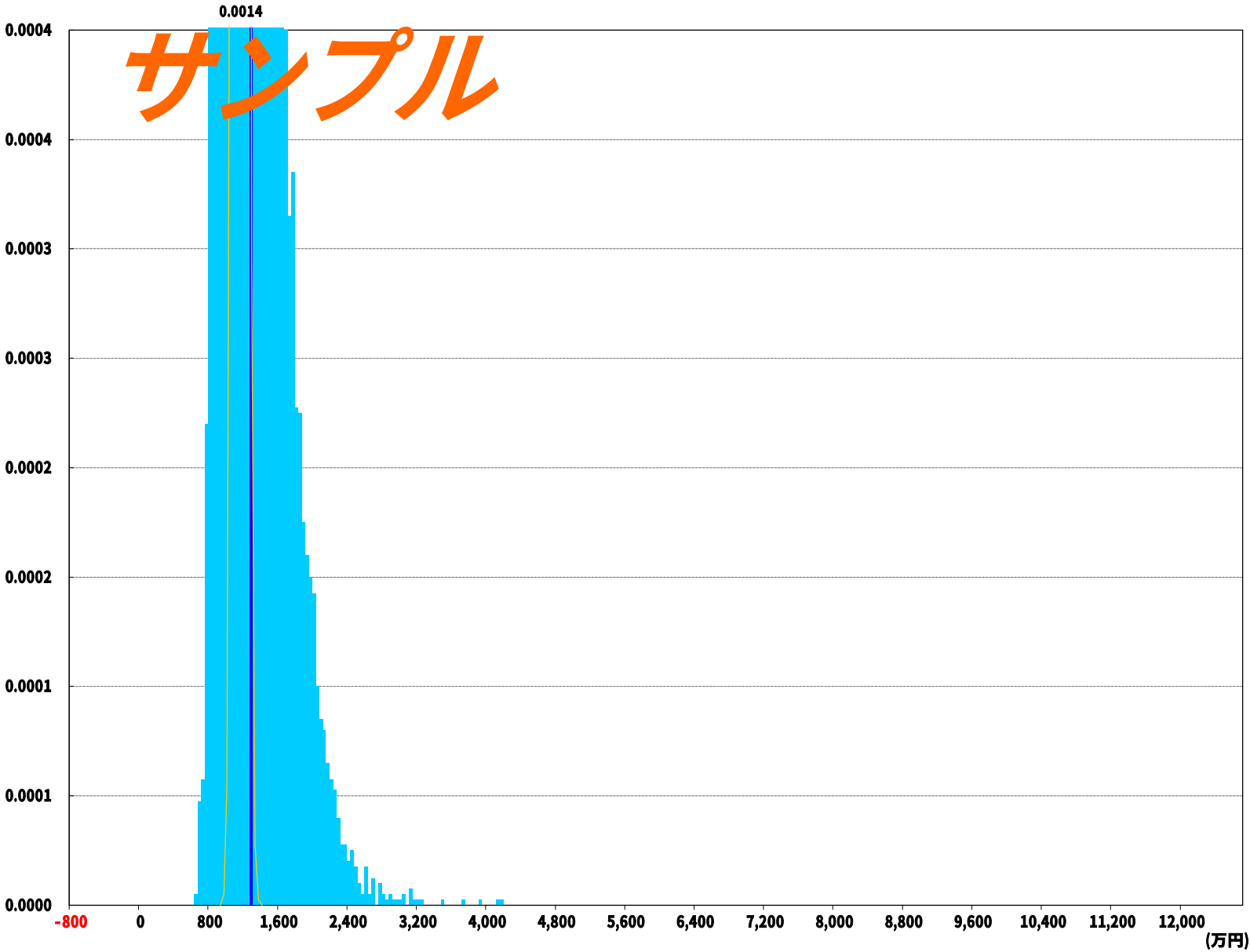
注) 横軸は2011年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報 (年末時点)		
太郎様	37歳	
花子様	35歳	
一郎様	11歳	小学生
次郎様	8歳	小学生

統計情報	
平均額	1,090万円
標準偏差	275万円
下側95%バリュアットリスク	734万円
上側95%バリュアットリスク	1,594万円

図表7-1-15-6 2012年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-15)

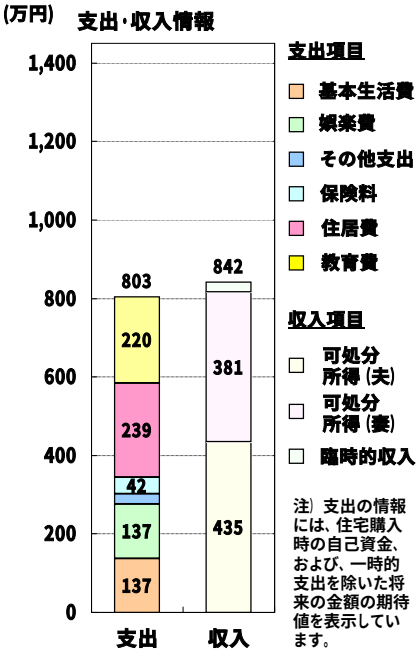
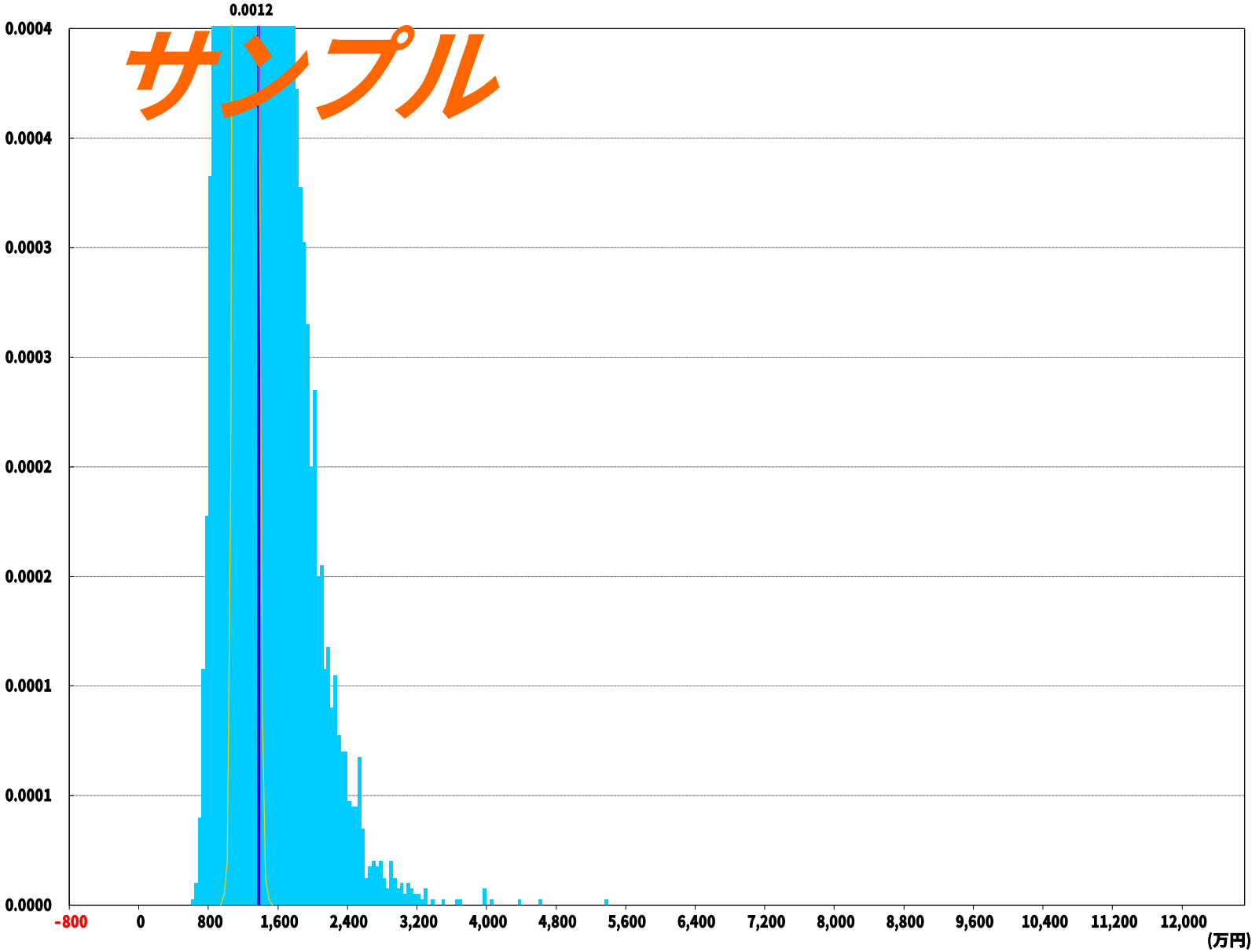


家族情報 (年末時点)		
太郎様	38歳	
花子様	36歳	
一郎様	12歳	小学生
次郎様	9歳	小学生

統計情報	
平均額	1,291万円
標準偏差	328万円
下側95%バリュアットリスク	870万円
上側95%バリュアットリスク	1,900万円

注) 横軸は2012年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-15-7 2013年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-15)

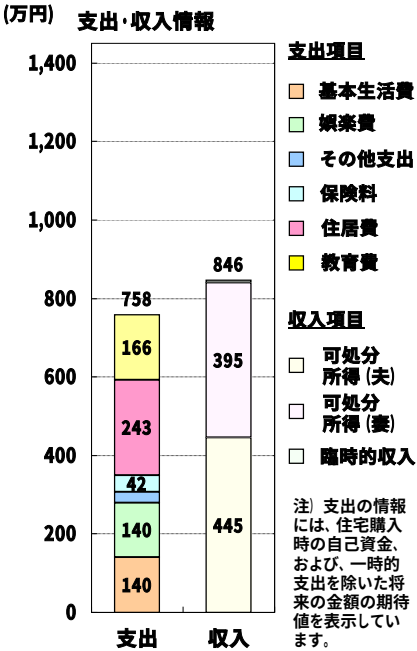
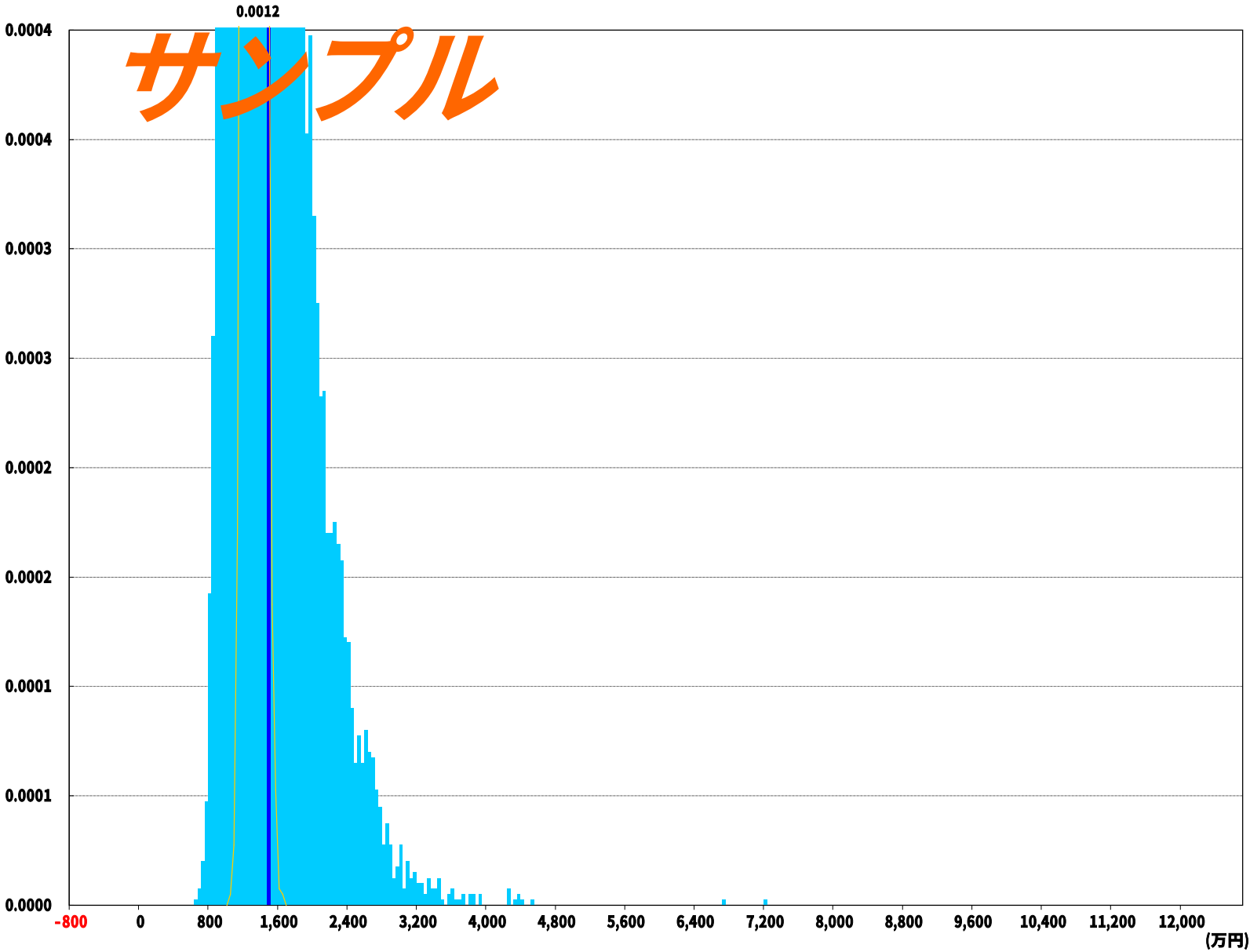


家族情報 (年末時点)		
太郎様	39歳	
花子様	37歳	
一郎様	13歳	中学生
次郎様	10歳	小学生

統計情報	
平均額	1,373万円
標準偏差	388万円
下側95%バリュアットリスク	881万円
上側95%バリュアットリスク	2,083万円

注) 横軸は2013年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-15-8 2014年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-15)



家族情報 (年末時点)

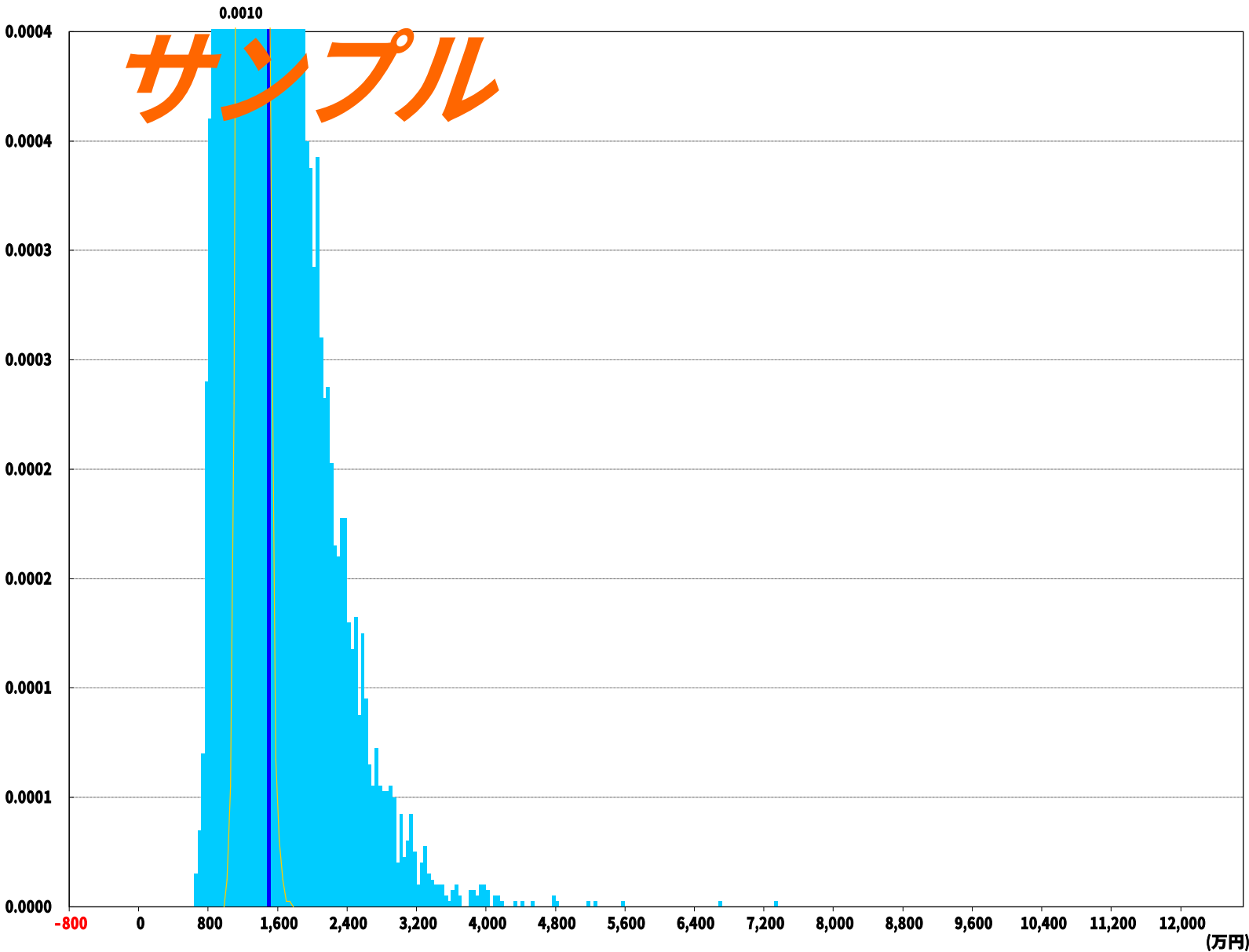
太郎様	40歳	
花子様	38歳	
一郎様	14歳	中学生
次郎様	11歳	小学生

統計情報

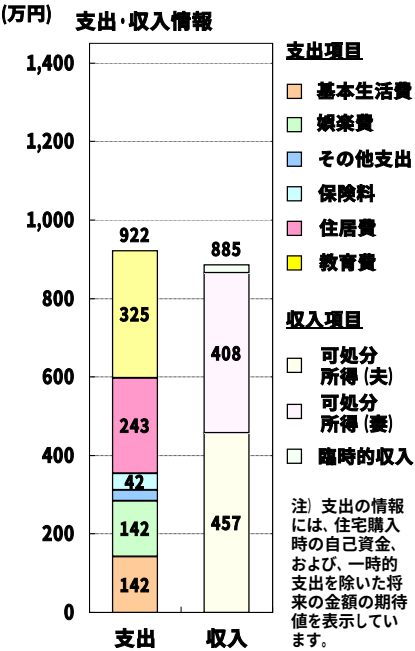
平均額	1,506万円
標準偏差	454万円
下側95%バリュアットリスク	939万円
上側95%バリュアットリスク	2,345万円

注) 横軸は2014年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-15-9 2015年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-15）



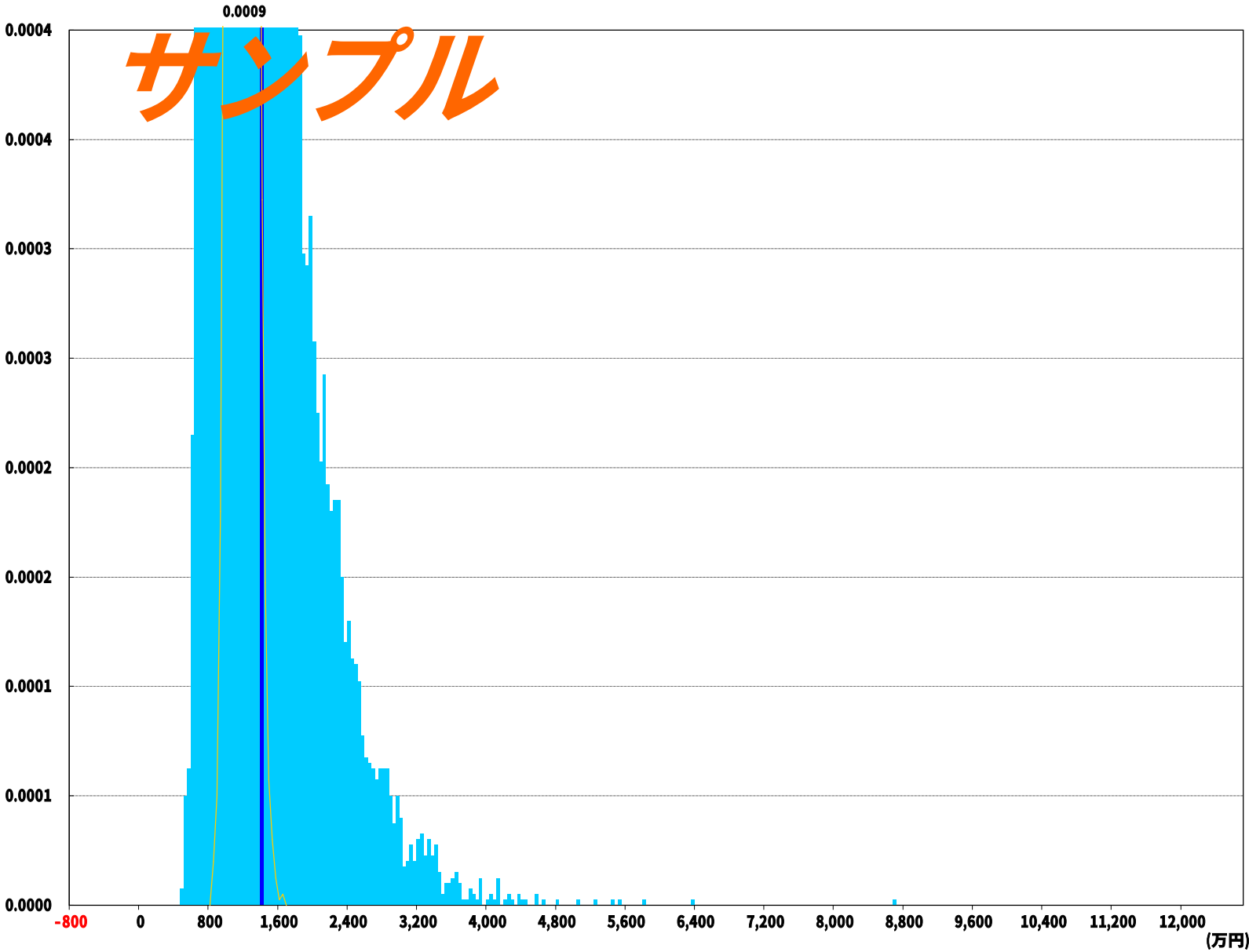
注）横軸は2015年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



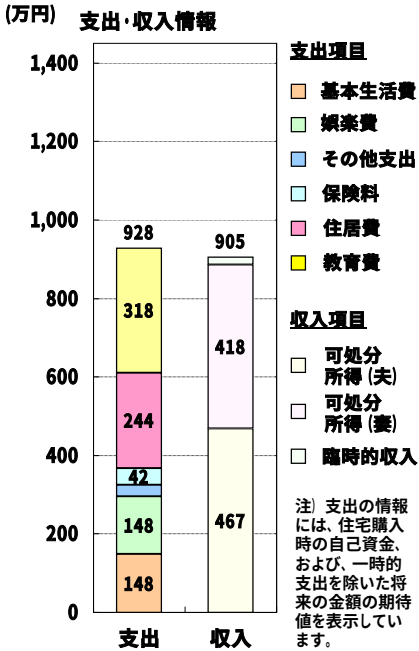
家族情報（年末時点）		
太郎様	41歳	
花子様	39歳	
一郎様	15歳	中学生
次郎様	12歳	中学生

統計情報	
平均額	1,518万円
標準偏差	523万円
下側95%バリュアットリスク	874万円
上側95%バリュアットリスク	2,499万円

図表7-1-15-10 2016年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-15)



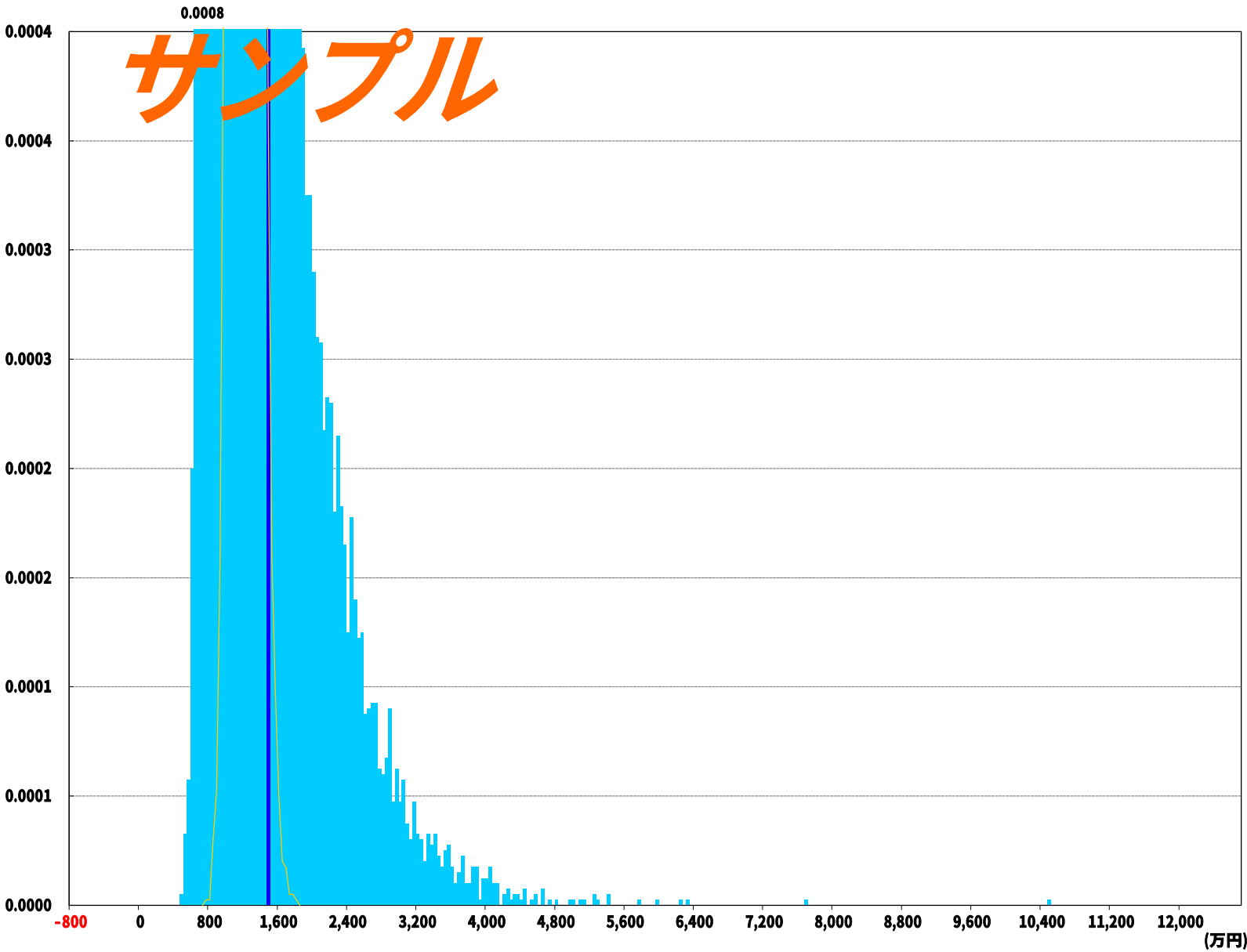
注) 横軸は2016年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



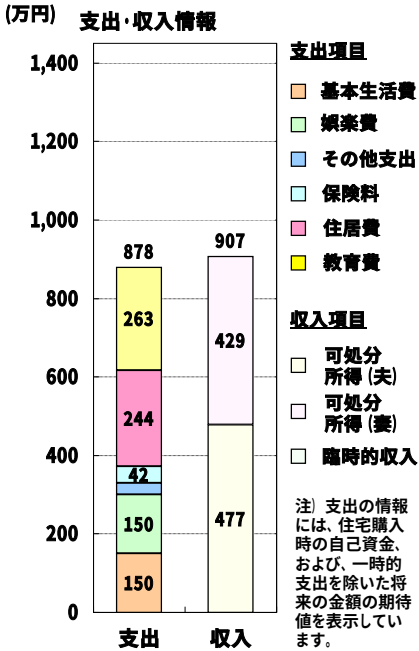
家族情報 (年末時点)		
太郎様	42歳	
花子様	40歳	
一郎様	16歳	高校生
次郎様	13歳	中学生

統計情報	
平均額	1,422万円
標準偏差	587万円
下側95%バリュアットリスク	711万円
上側95%バリュアットリスク	2,512万円

図表7-1-15-11 2017年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-15)



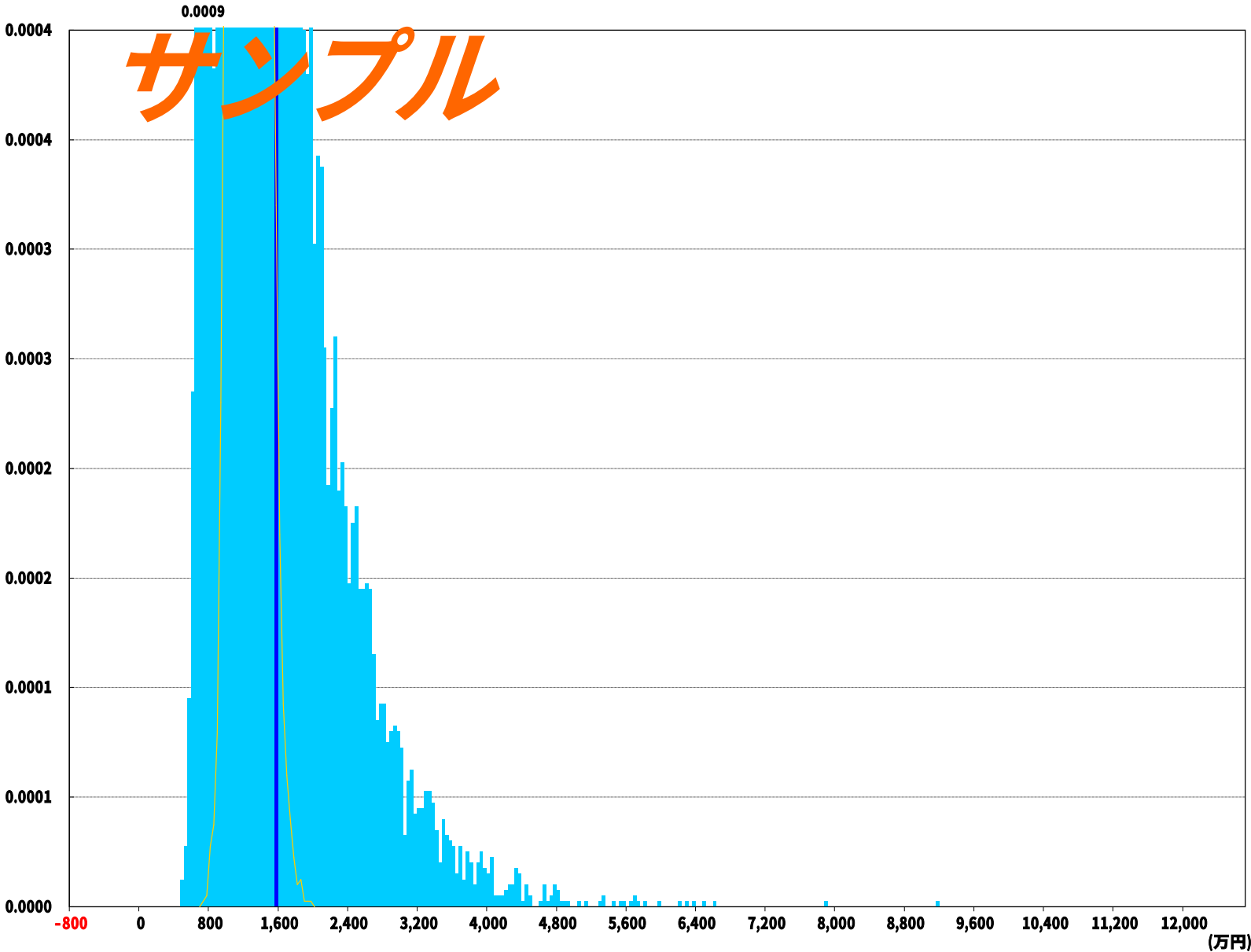
注) 横軸は2017年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



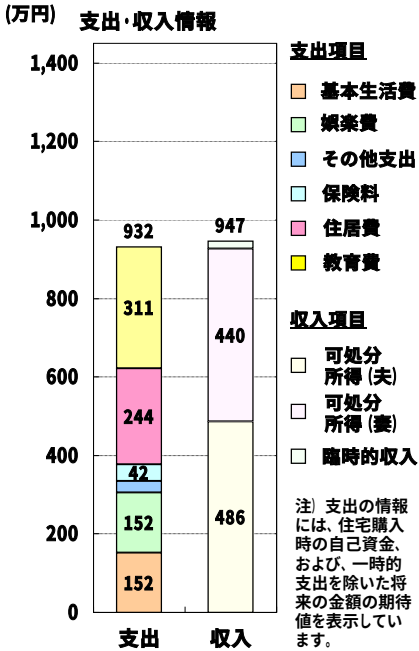
家族情報 (年末時点)		
太郎様	43歳	
花子様	41歳	
一郎様	17歳	高校生
次郎様	14歳	中学生

統計情報	
平均額	1,495万円
標準偏差	659万円
下側95%バリュアットリスク	713万円
上側95%バリュアットリスク	2,719万円

図表7-1-15-12 2018年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-15）



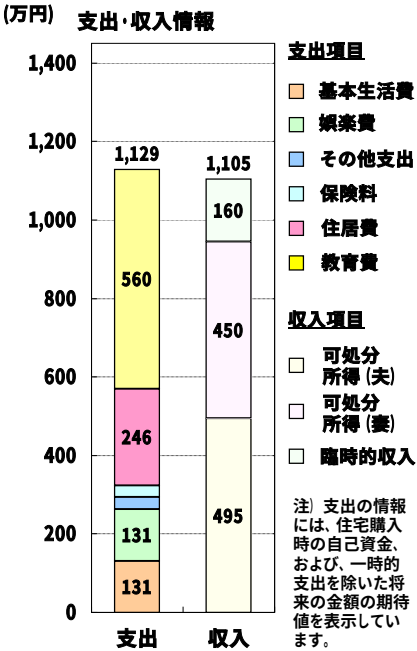
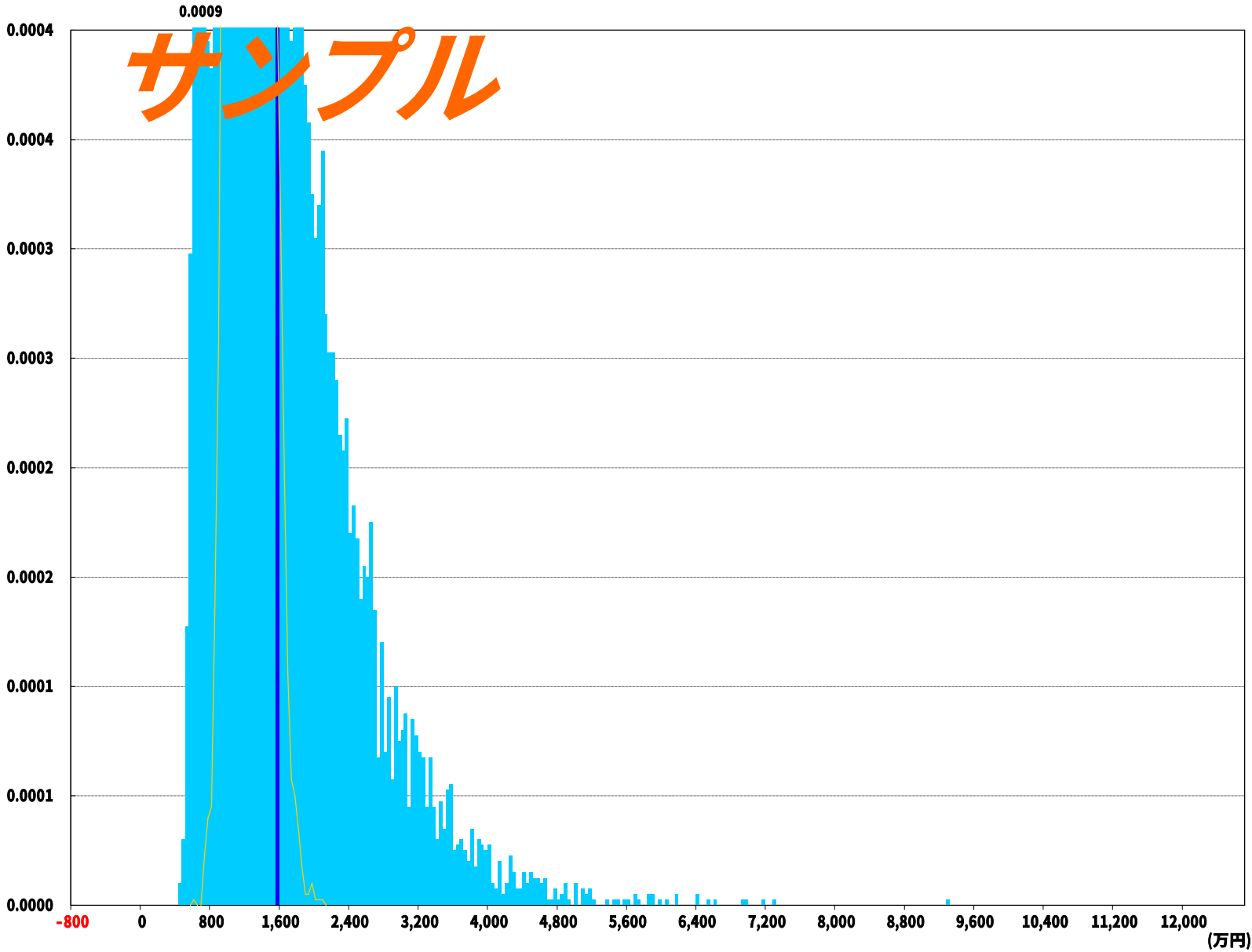
注) 横軸は2018年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	44歳	
花子様	42歳	
一郎様	18歳	高校生
次郎様	15歳	高校生

統計情報	
平均額	1,560万円
標準偏差	728万円
下側95%バリュアットリスク	699万円
上側95%バリュアットリスク	2,924万円

図表7-1-15-13 2019年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-15)



家族情報 (年末時点)

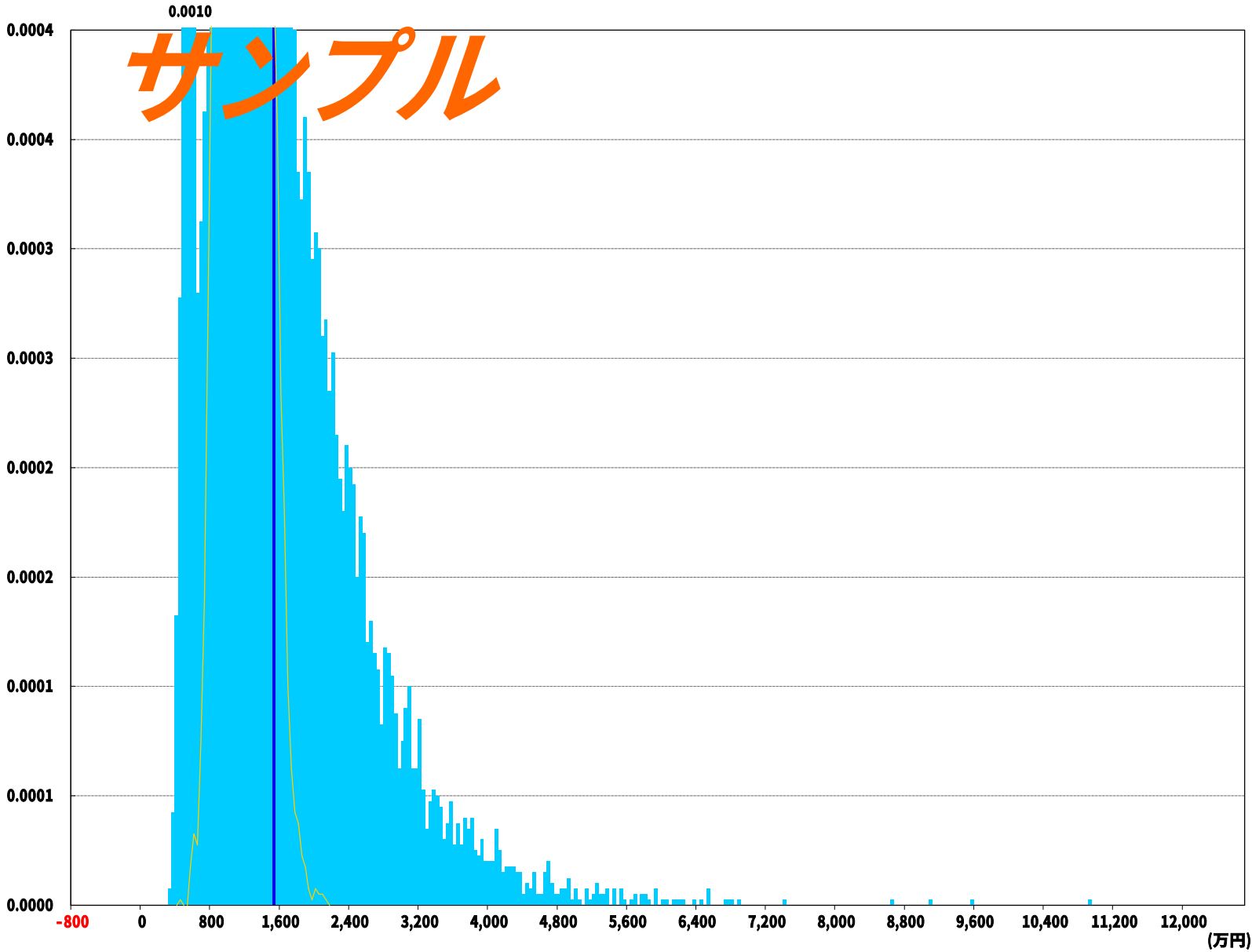
太郎様	45歳	
花子様	43歳	
一郎様	19歳	大学生
次郎様	16歳	高校生

統計情報

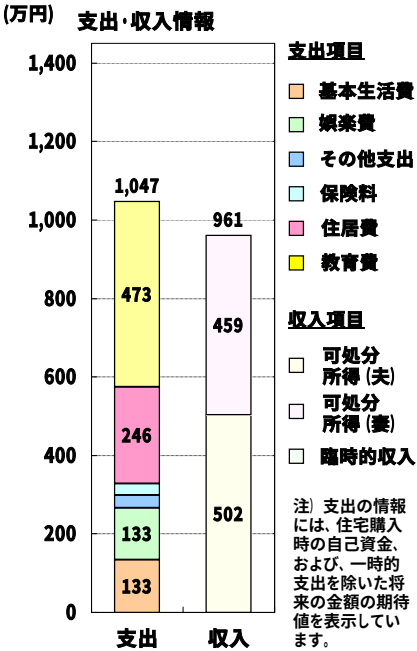
平均額	1,587万円
標準偏差	805万円
下側95%バリュアットリスク	646万円
上側95%バリュアットリスク	3,138万円

注) 横軸は2019年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-15-14 2020年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-15)



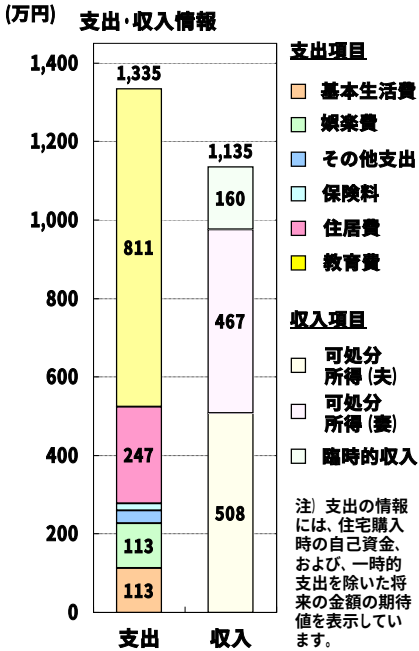
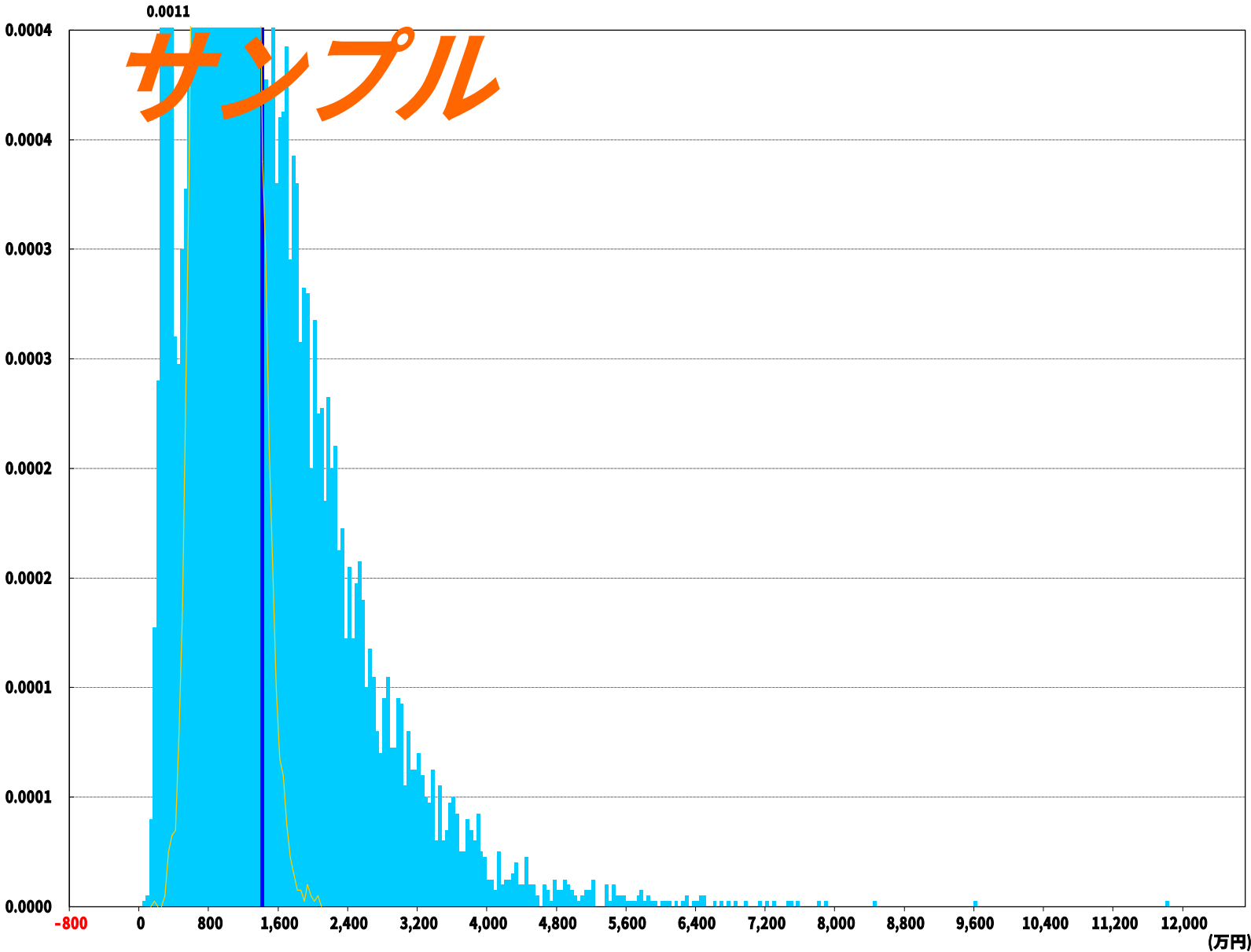
注) 横軸は2020年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報 (年末時点)		
太郎様	46歳	
花子様	44歳	
一郎様	20歳	大学生
次郎様	17歳	高校生

統計情報	
平均額	1,551万円
標準偏差	890万円
下側95%バリュアットリスク	529万円
上側95%バリュアットリスク	3,207万円

図表7-1-15-15 2021年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-15)

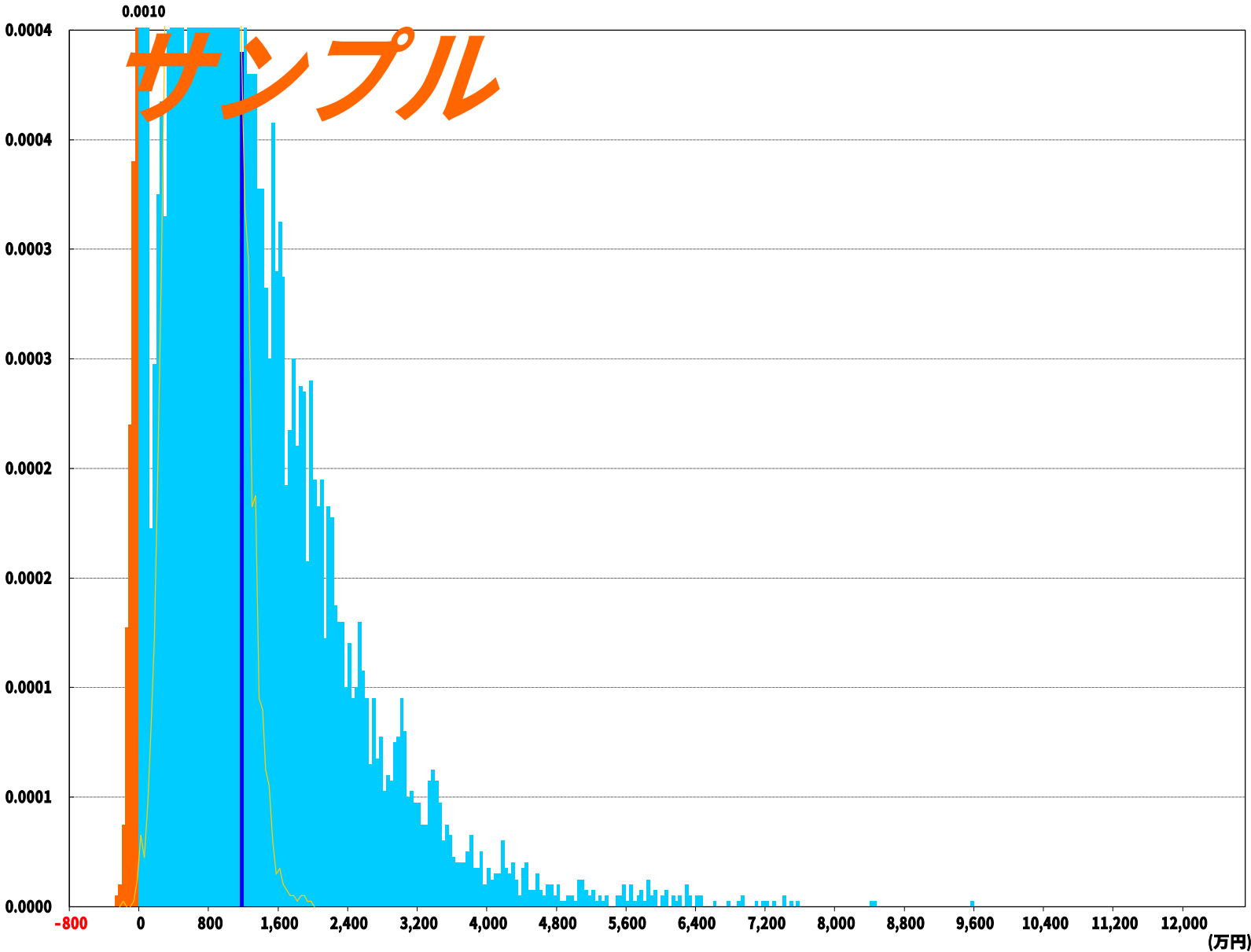


家族情報 (年末時点)		
太郎様	47歳	
花子様	45歳	
一郎様	21歳	大学生
次郎様	18歳	大学生

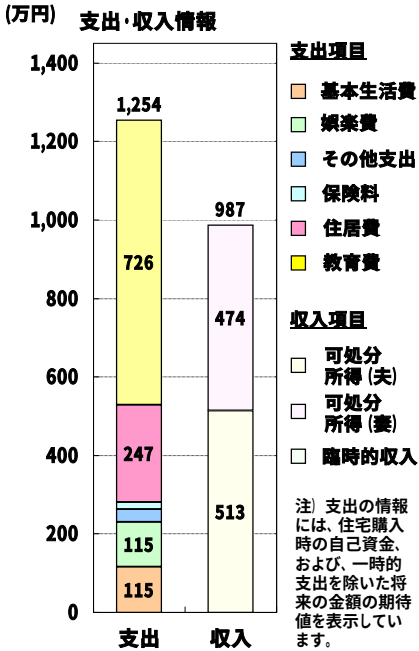
統計情報	
平均額	1,403万円
標準偏差	968万円
下側95%バリュアットリスク	299万円
上側95%バリュアットリスク	3,217万円

注) 横軸は2021年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-15-16 2022年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-15)



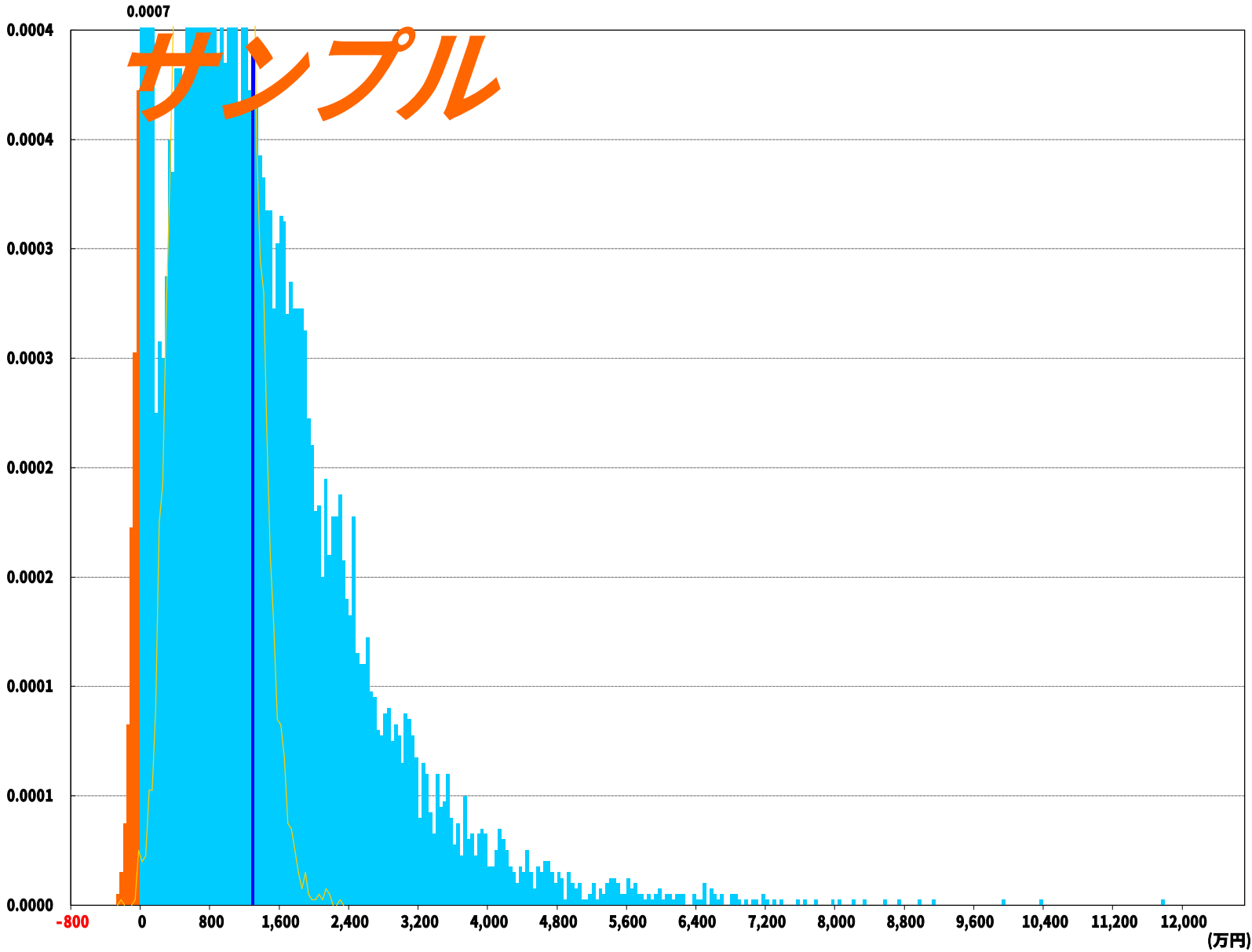
注) 横軸は2022年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



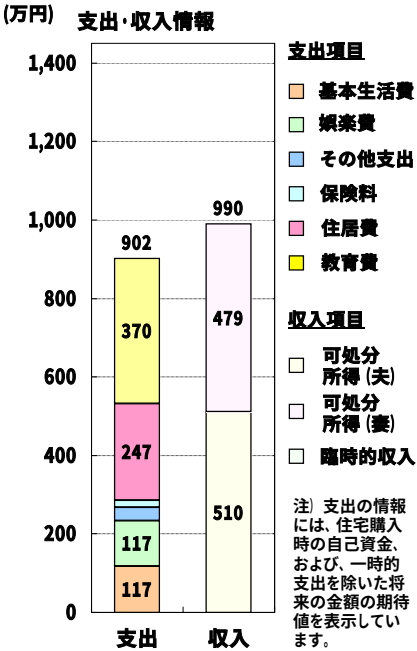
家族情報 (年末時点)		
太郎様	48歳	
花子様	46歳	
一郎様	22歳	大学生
次郎様	19歳	大学生

統計情報	
平均額	1,182万円
標準偏差	1,052万円
下側95%バリュアットリスク	-6万円
上側95%バリュアットリスク	3,141万円

図表7-1-15-17 2023年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-15）



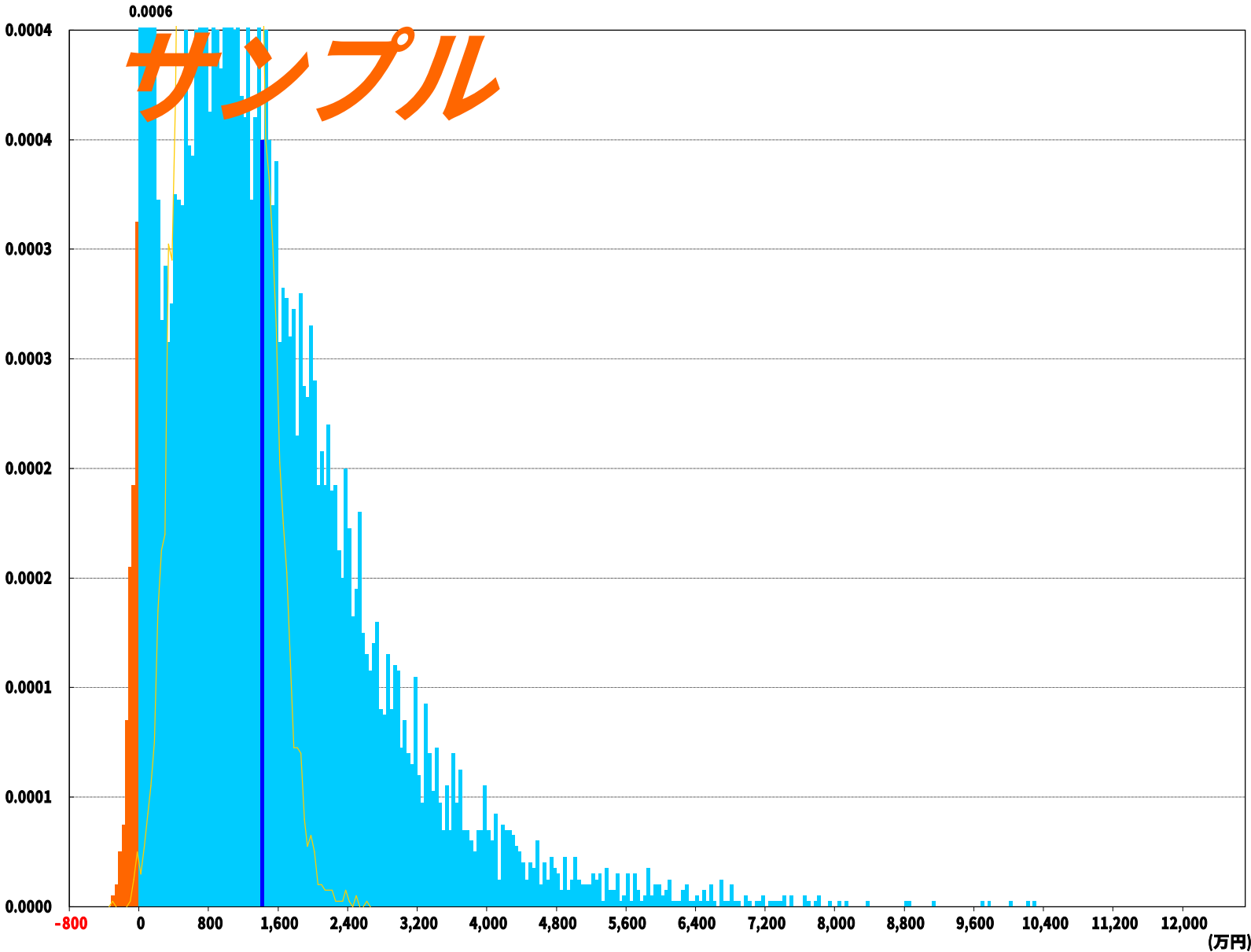
注) 横軸は2023年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



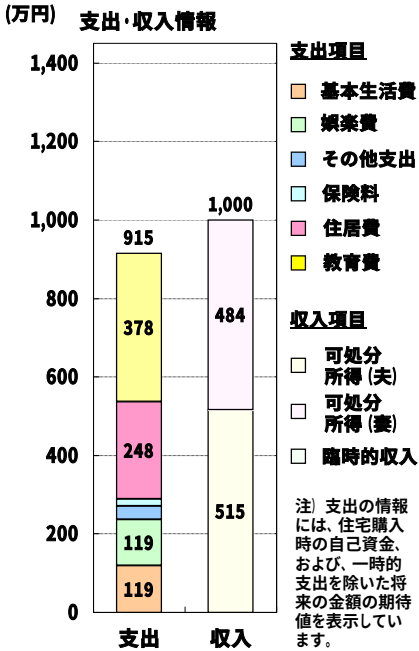
家族情報（年末時点）		
太郎様	49歳	
花子様	47歳	
一郎様	23歳	
次郎様	20歳	大学生

統計情報	
平均額	1,310万円
標準偏差	1,138万円
下側95%バリュアットリスク	21万円
上側95%バリュアットリスク	3,438万円

図表7-1-15-18 2024年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-15)



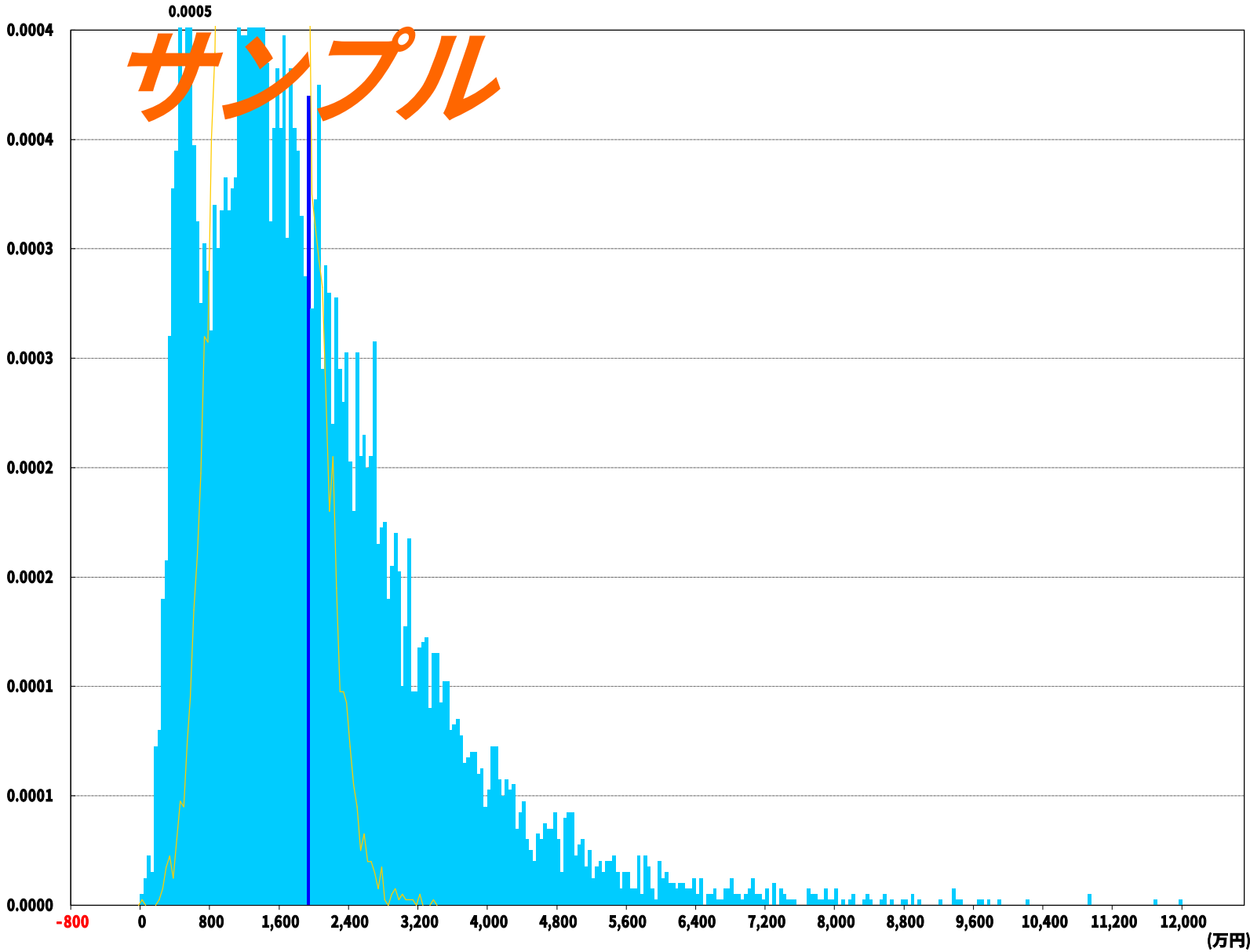
注) 横軸は2024年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



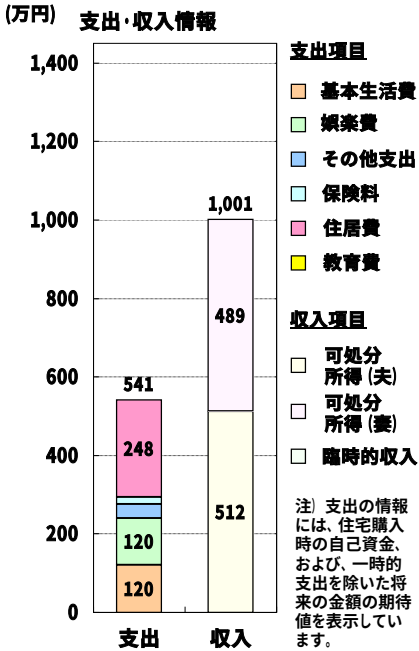
家族情報 (年末時点)		
太郎様	50歳	
花子様	48歳	
一郎様	24歳	
次郎様	21歳	大学生

統計情報	
平均額	1,439万円
標準偏差	1,233万円
下側95%バリュアットリスク	40万円
上側95%バリュアットリスク	3,740万円

図表7-1-15-19 2025年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-15）



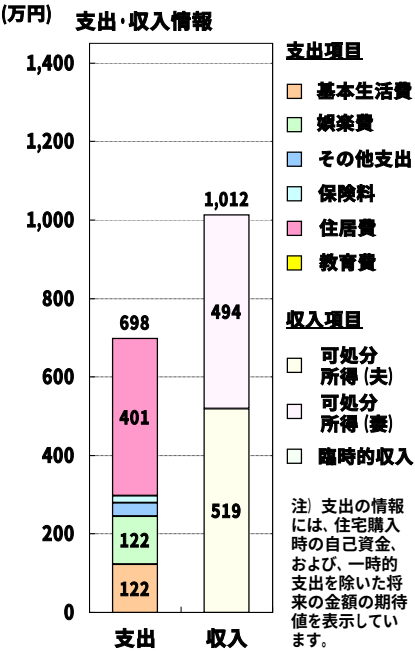
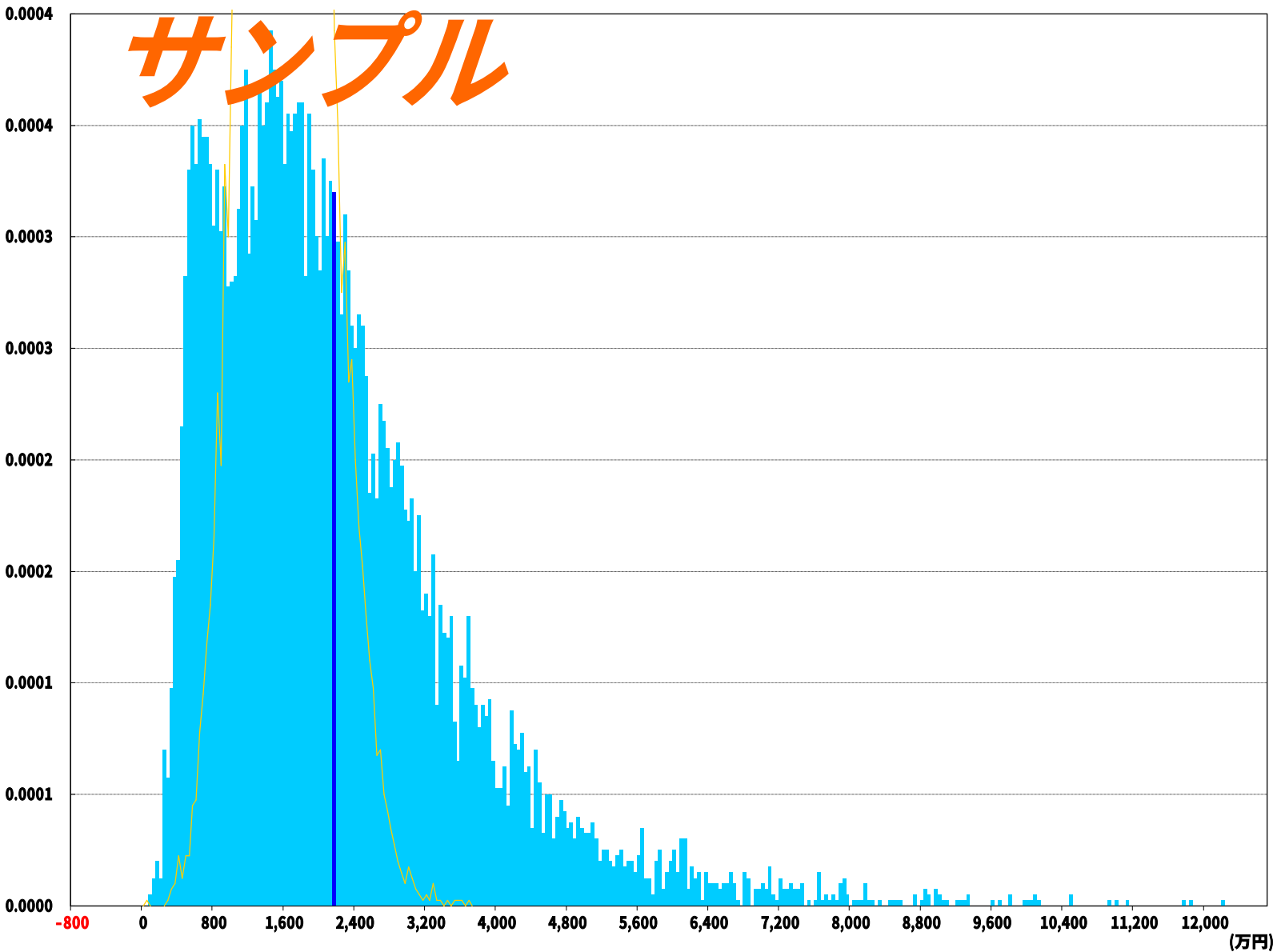
注) 横軸は2025年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	51歳	
花子様	49歳	
一郎様	25歳	
次郎様	22歳	

統計情報	
平均額	1,946万円
標準偏差	1,341万円
下側95%バリュアットリスク	418万円
上側95%バリュアットリスク	4,447万円

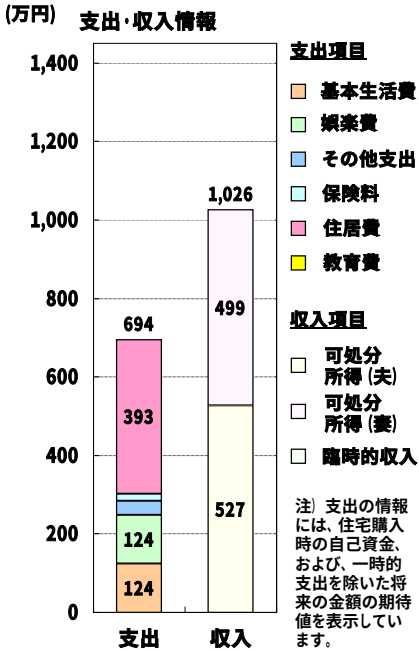
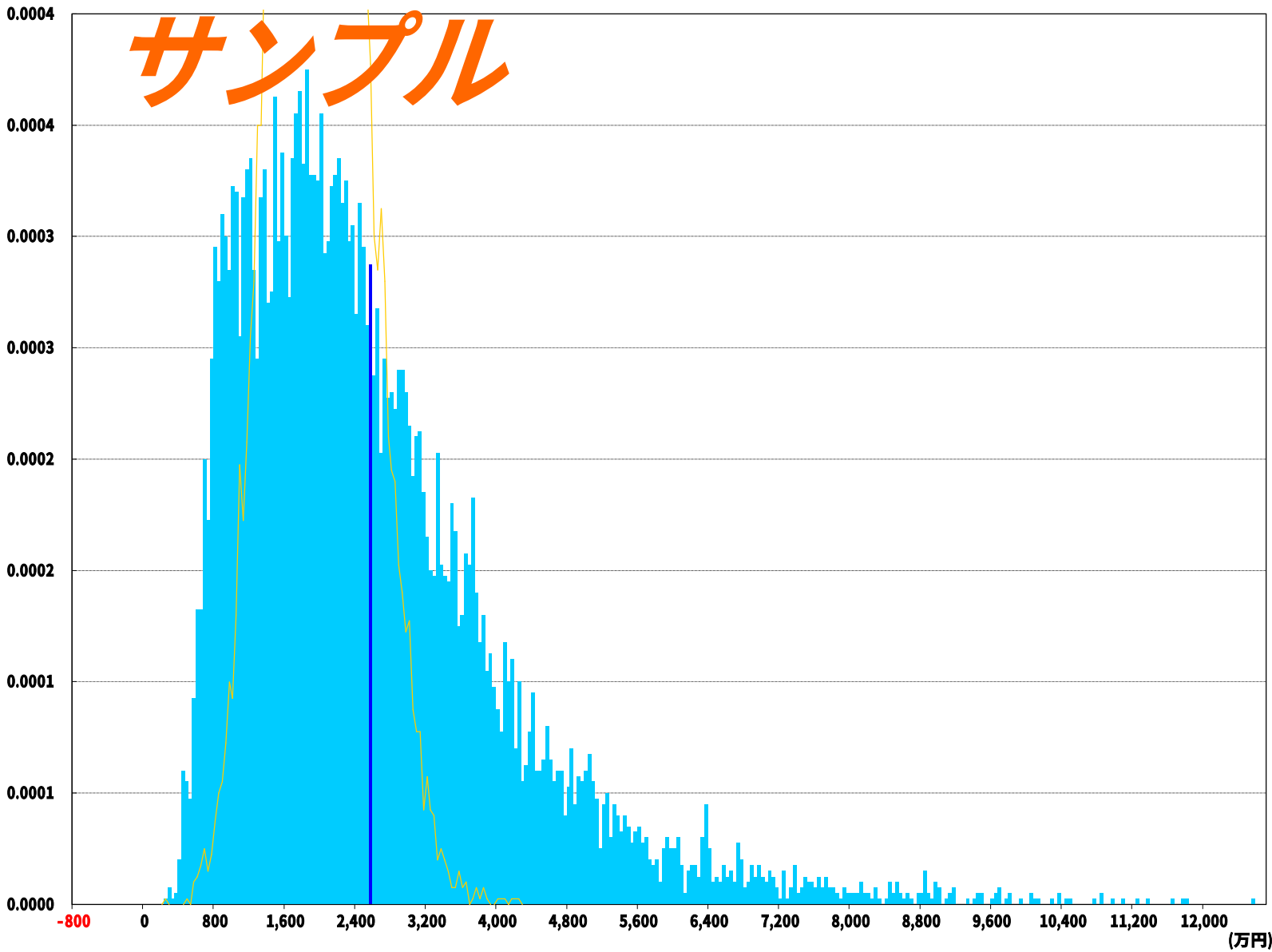
図表7-1-15-20 2026年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-15)



家族情報 (年末時点)		
太郎様	52歳	
花子様	50歳	
一郎様	26歳	
次郎様	23歳	

統計情報	
平均額	2,177万円
標準偏差	1,450万円
下側95%バリュアットリスク	541万円
上側95%バリュアットリスク	4,877万円

図表7-1-15-21 2027年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-15)

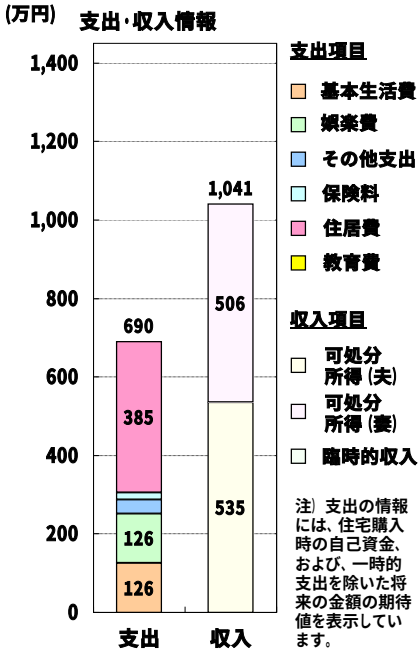
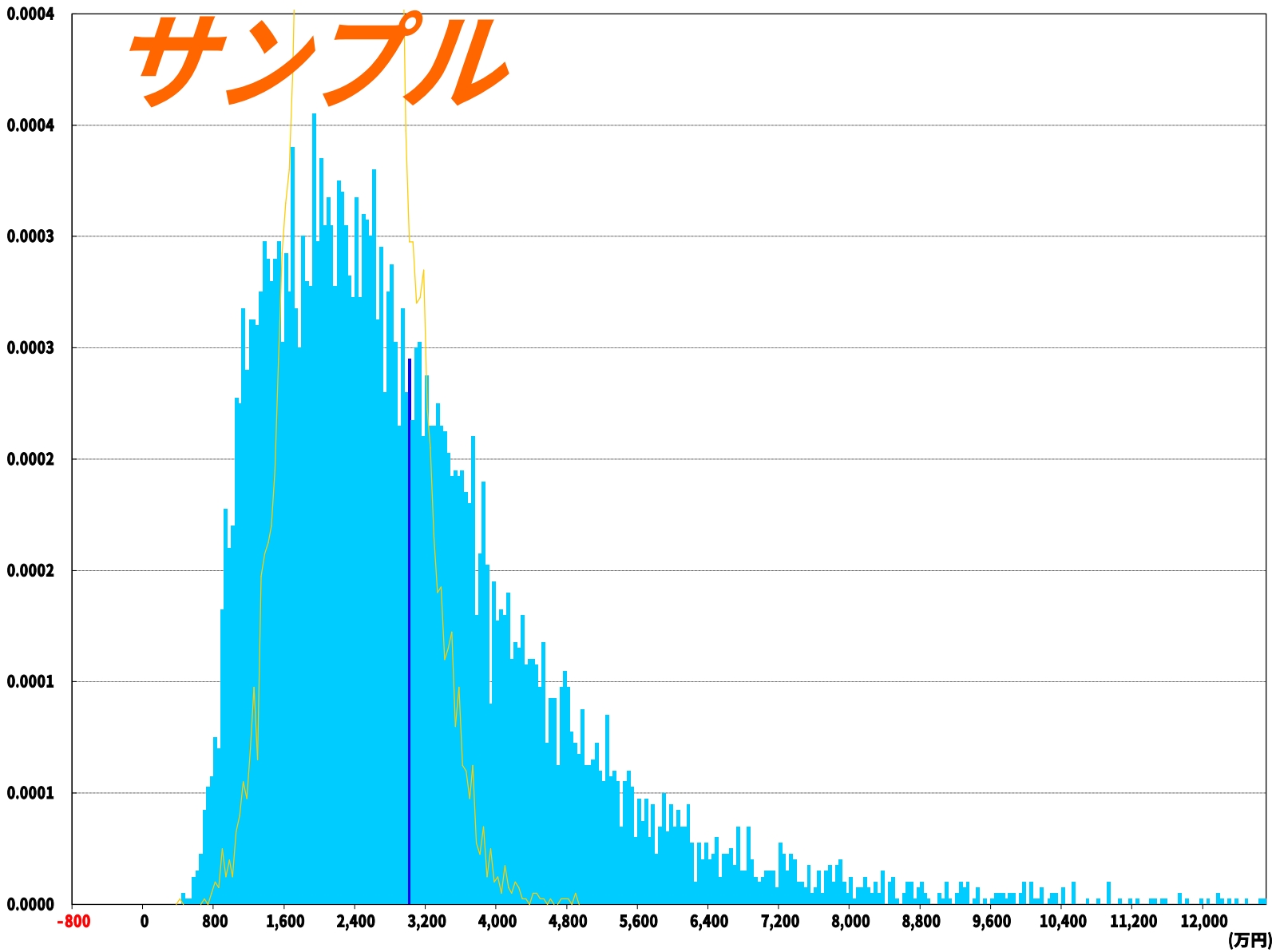


家族情報 (年末時点)		
太郎様	53歳	
花子様	51歳	
一郎様	27歳	
次郎様	24歳	

統計情報	
平均額	2,576万円
標準偏差	1,578万円
下側95%バリュアットリスク	810万円
上側95%バリュアットリスク	5,497万円

注) 横軸は2027年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

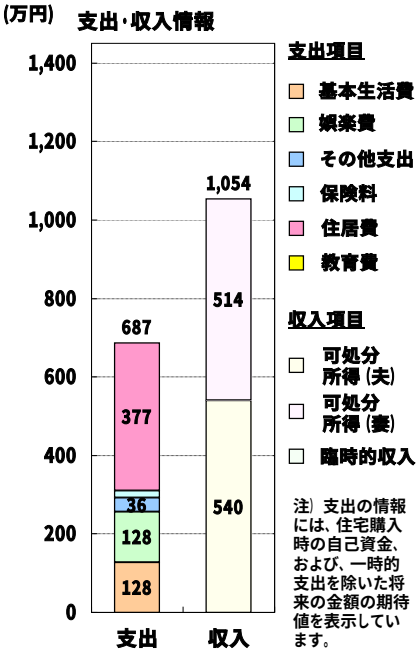
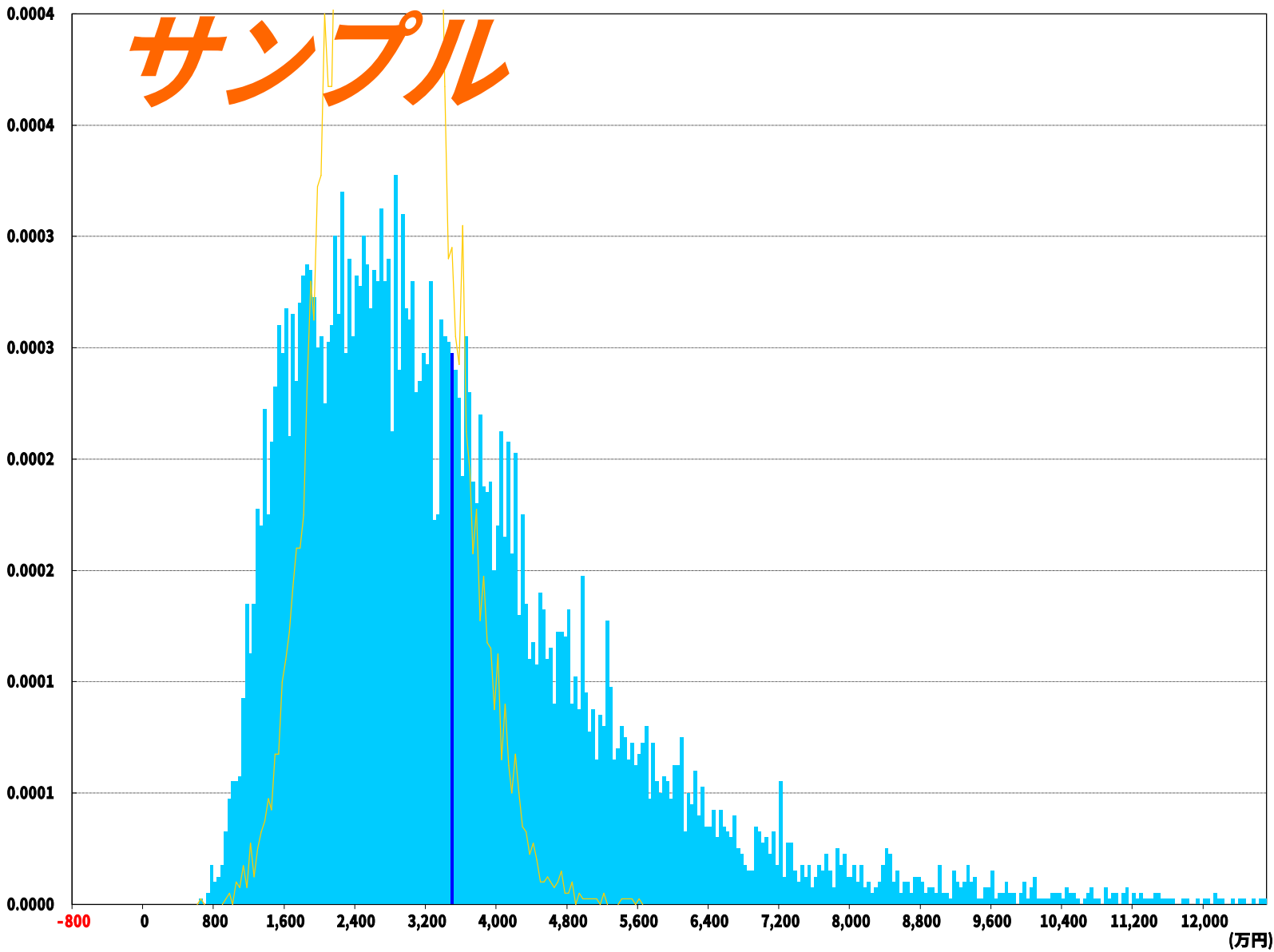
図表7-1-15-22 2028年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-15)



家族情報 (年末時点)		
太郎様	54歳	
花子様	52歳	
一郎様	28歳	
次郎様	25歳	

統計情報	
平均額	3,006万円
標準偏差	1,730万円
下側95%バリュアットリスク	1,084万円
上側95%バリュアットリスク	6,154万円

図表7-1-15-23 2029年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-15)



家族情報 (年末時点)

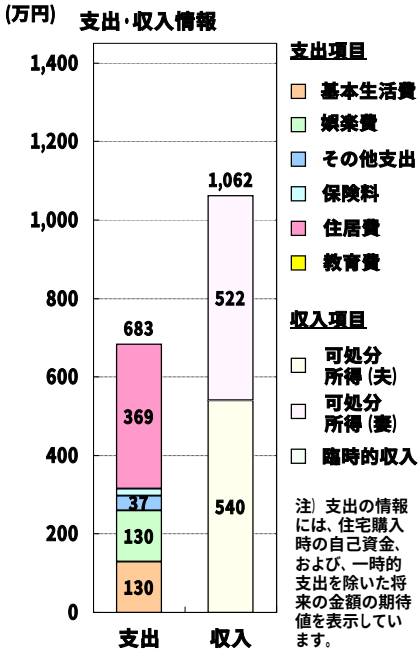
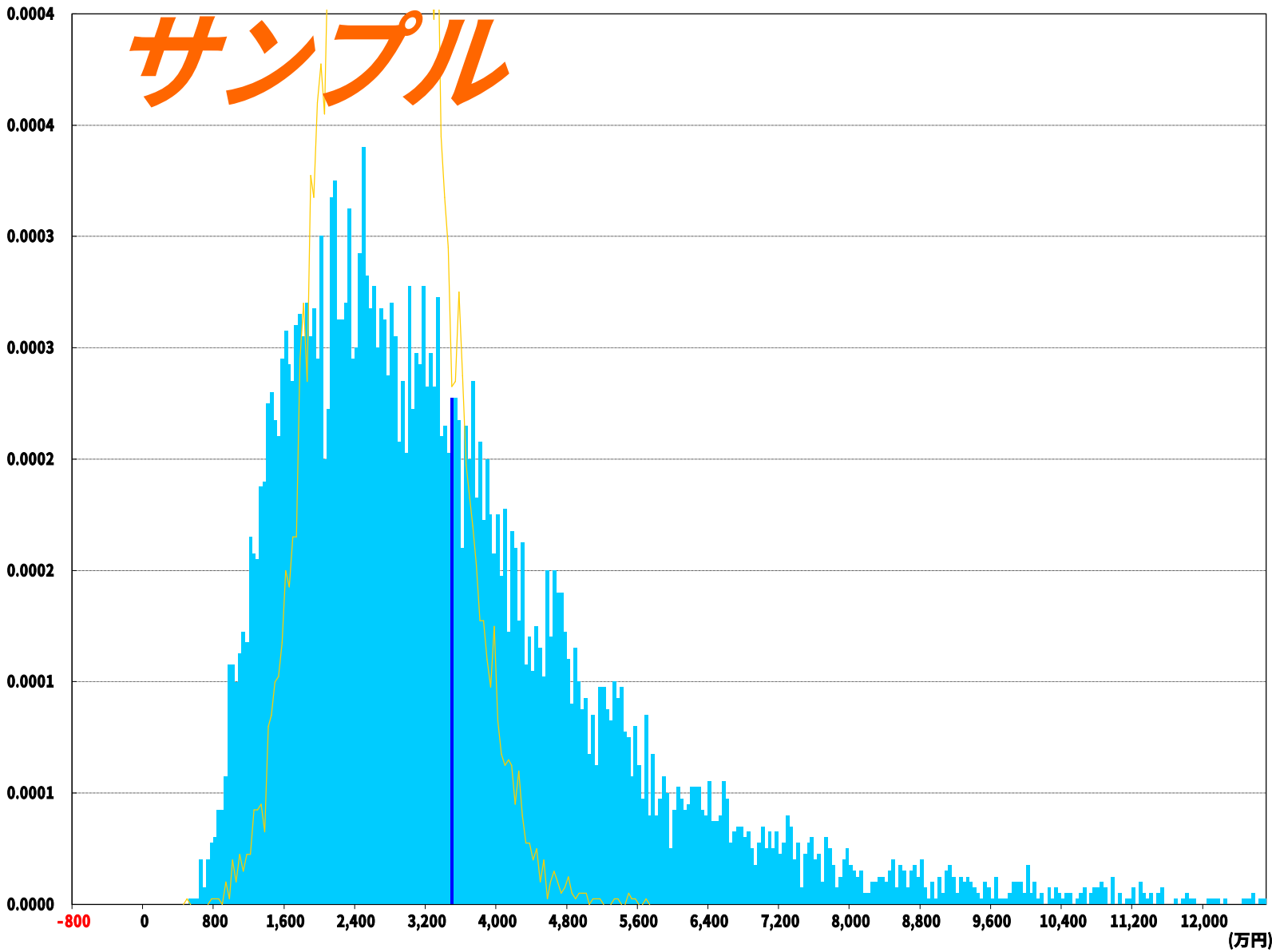
太郎様	55歳	
花子様	53歳	
一郎様	29歳	
次郎様	26歳	

統計情報

平均額	3,482万円
標準偏差	1,880万円
下側95%バリュアットリスク	1,381万円
上側95%バリュアットリスク	6,985万円

注) 横軸は2029年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

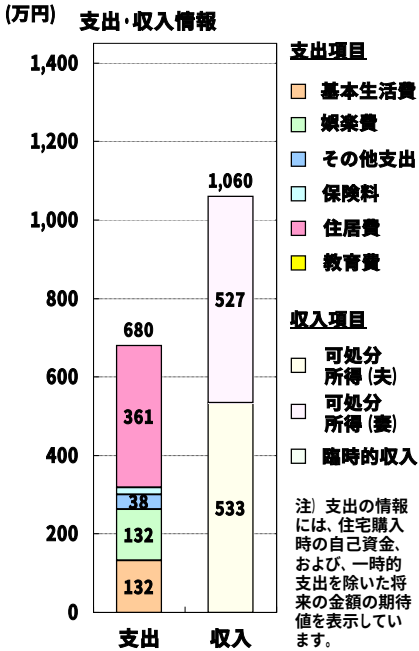
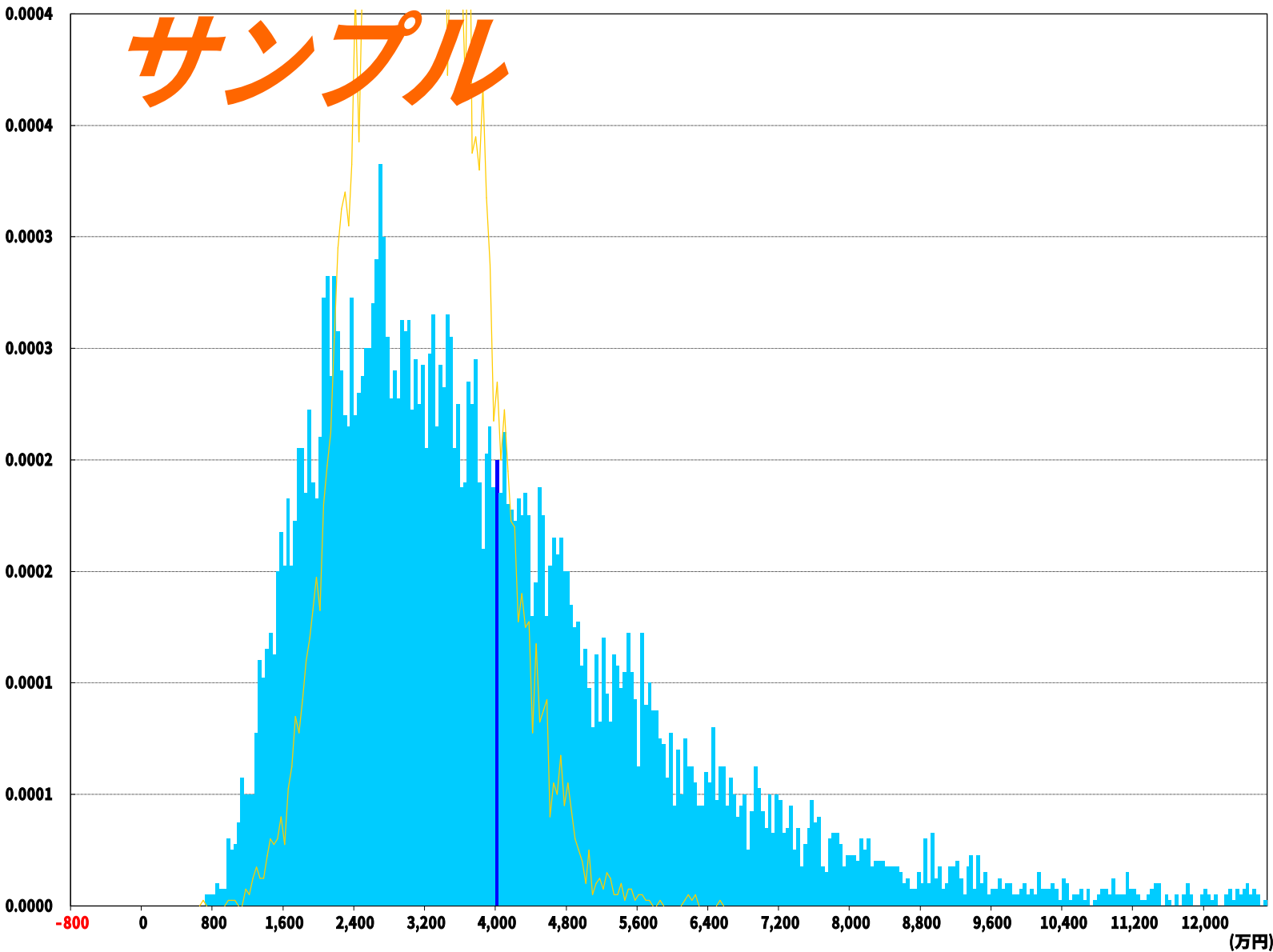
図表7-1-15-24 2030年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-15）



家族情報（年末時点）		
太郎様	56歳	
花子様	54歳	
一郎様	30歳	
次郎様	27歳	

統計情報	
平均額	3,502万円
標準偏差	2,037万円
下側95%バリュアットリスク	1,281万円
上側95%バリュアットリスク	7,280万円

図表7-1-15-25 2031年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-15）

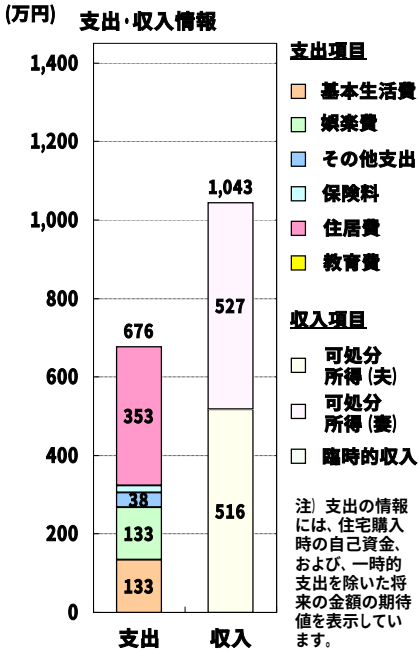
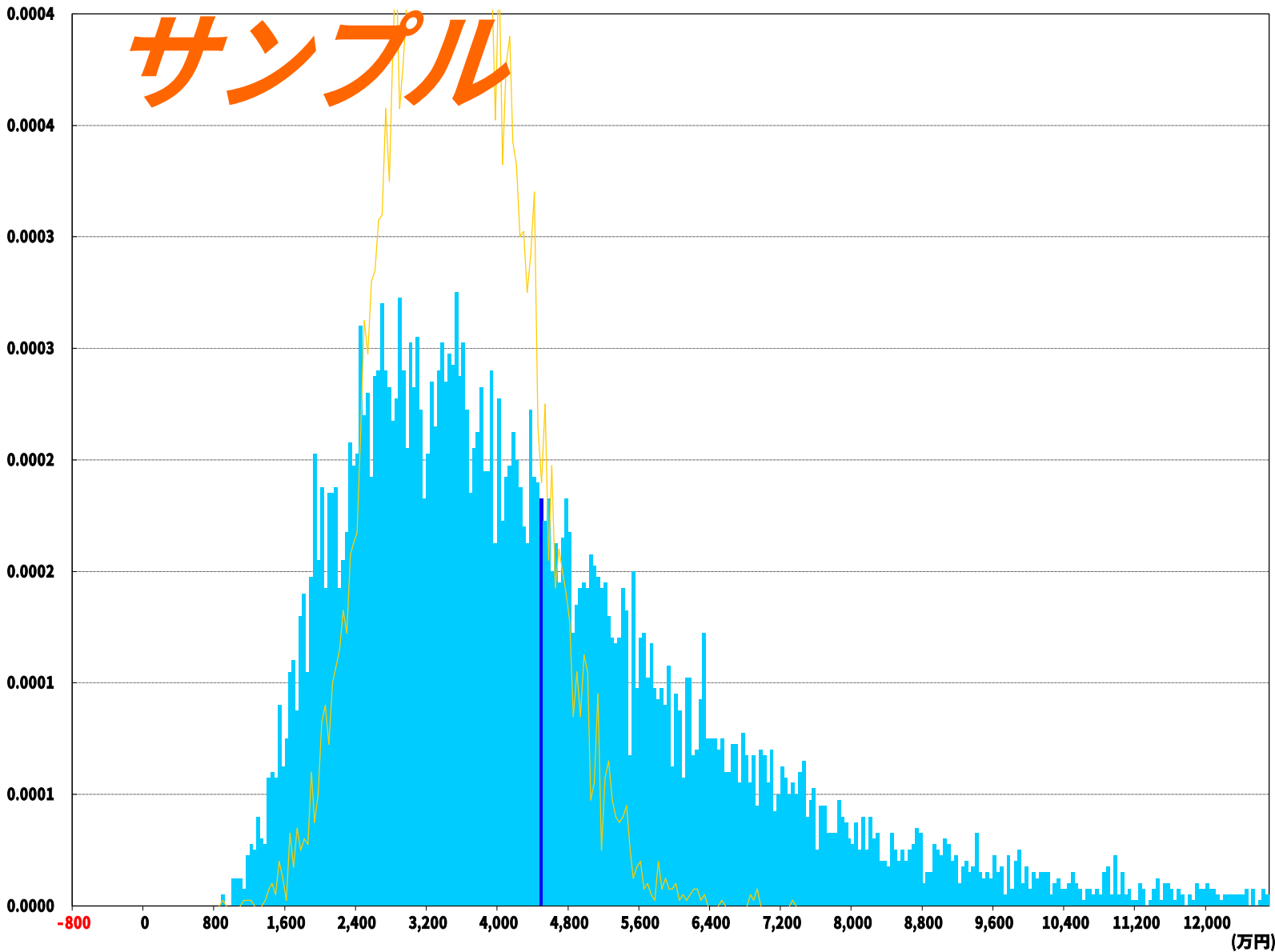


家族情報（年末時点）		
太郎様	57歳	
花子様	55歳	
一郎様	31歳	
次郎様	28歳	

統計情報	
平均額	4,001万円
標準偏差	2,221万円
下側95%バリュアットリスク	1,582万円
上側95%バリュアットリスク	8,105万円

注) 横軸は2031年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-15-26 2032年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-15）

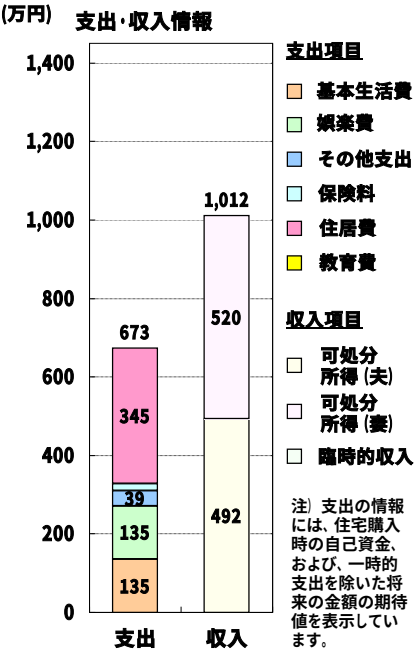
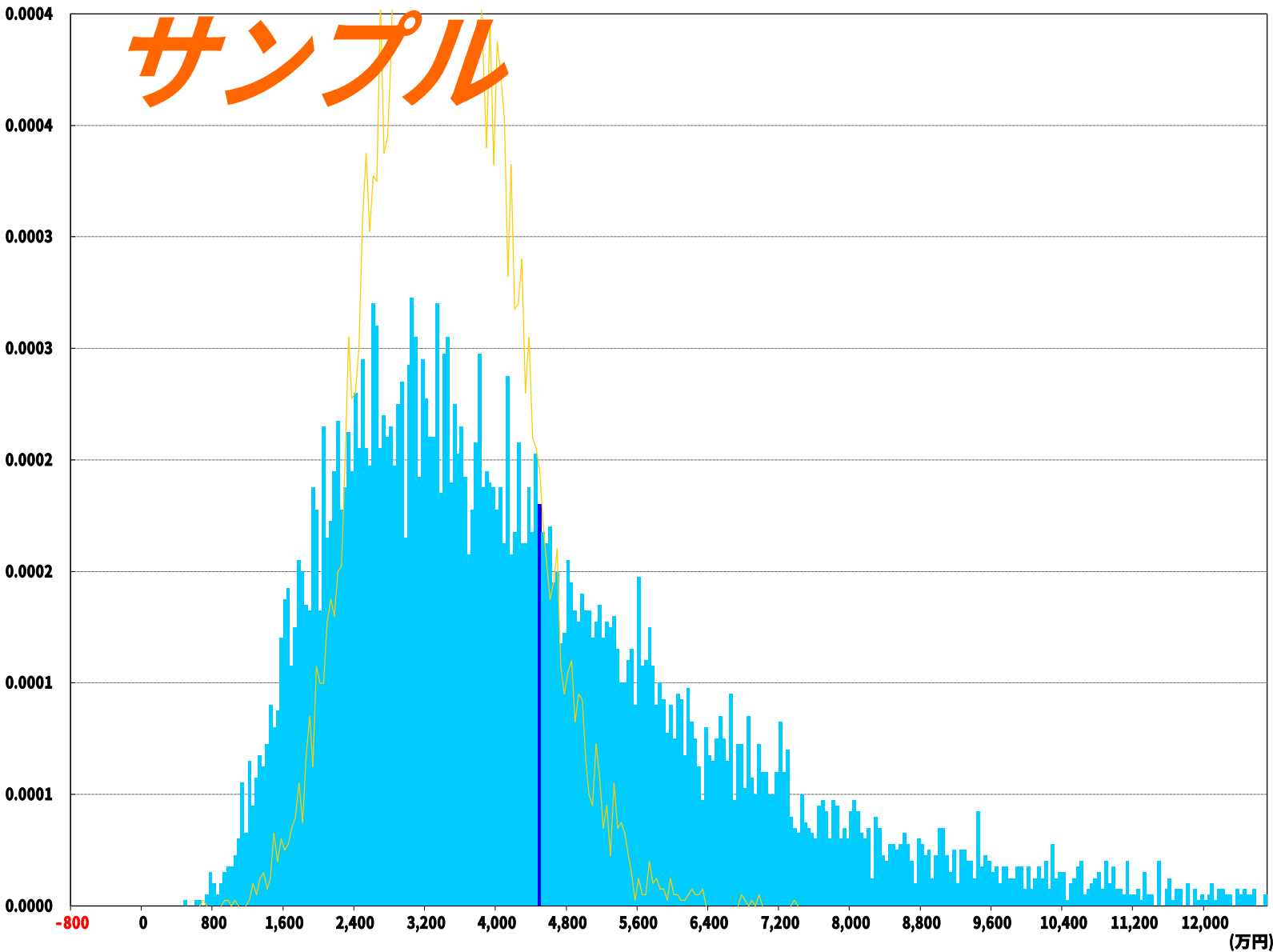


家族情報 (年末時点)		
太郎様	58歳	
花子様	56歳	
一郎様	32歳	
次郎様	29歳	

統計情報	
平均額	4,508万円
標準偏差	2,426万円
下側95%バリュアットリスク	1,860万円
上側95%バリュアットリスク	8,996万円

注) 横軸は2032年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-15-27 2033年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-15）

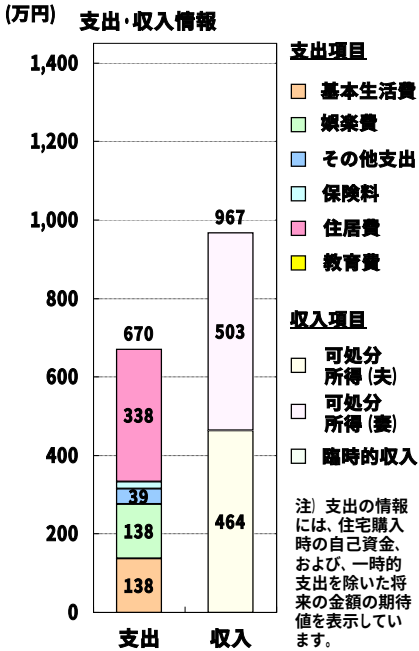
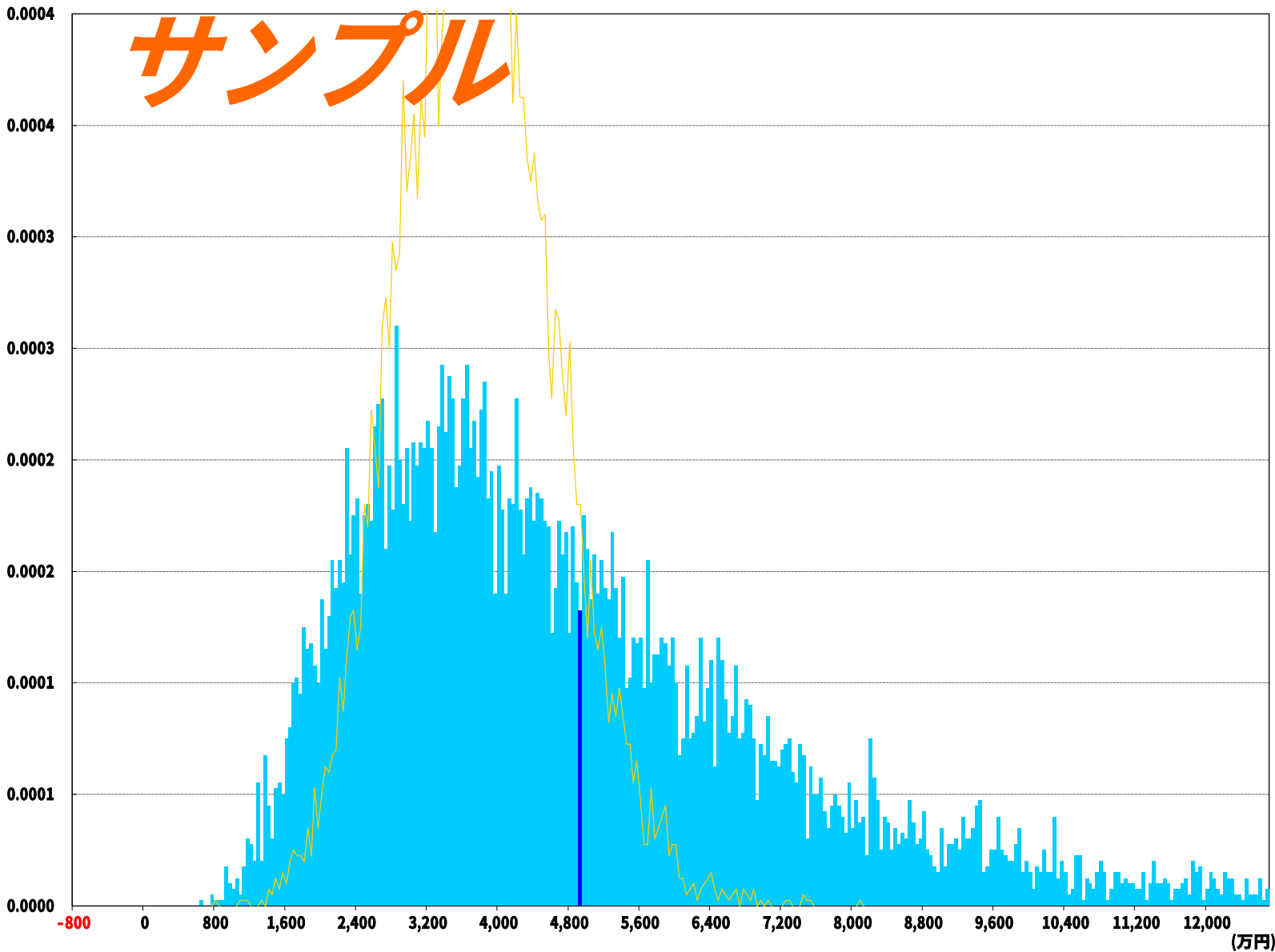


家族情報（年末時点）		
太郎様	59歳	
花子様	57歳	
一郎様	33歳	
次郎様	30歳	

統計情報	
平均額	4,500万円
標準偏差	2,641万円
下側95%バリュアットリスク	1,674万円
上側95%バリュアットリスク	9,330万円

注) 横軸は2033年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-15-28 2034年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-15）

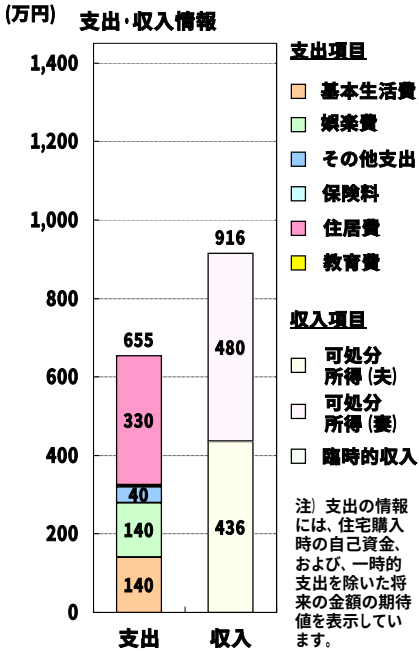
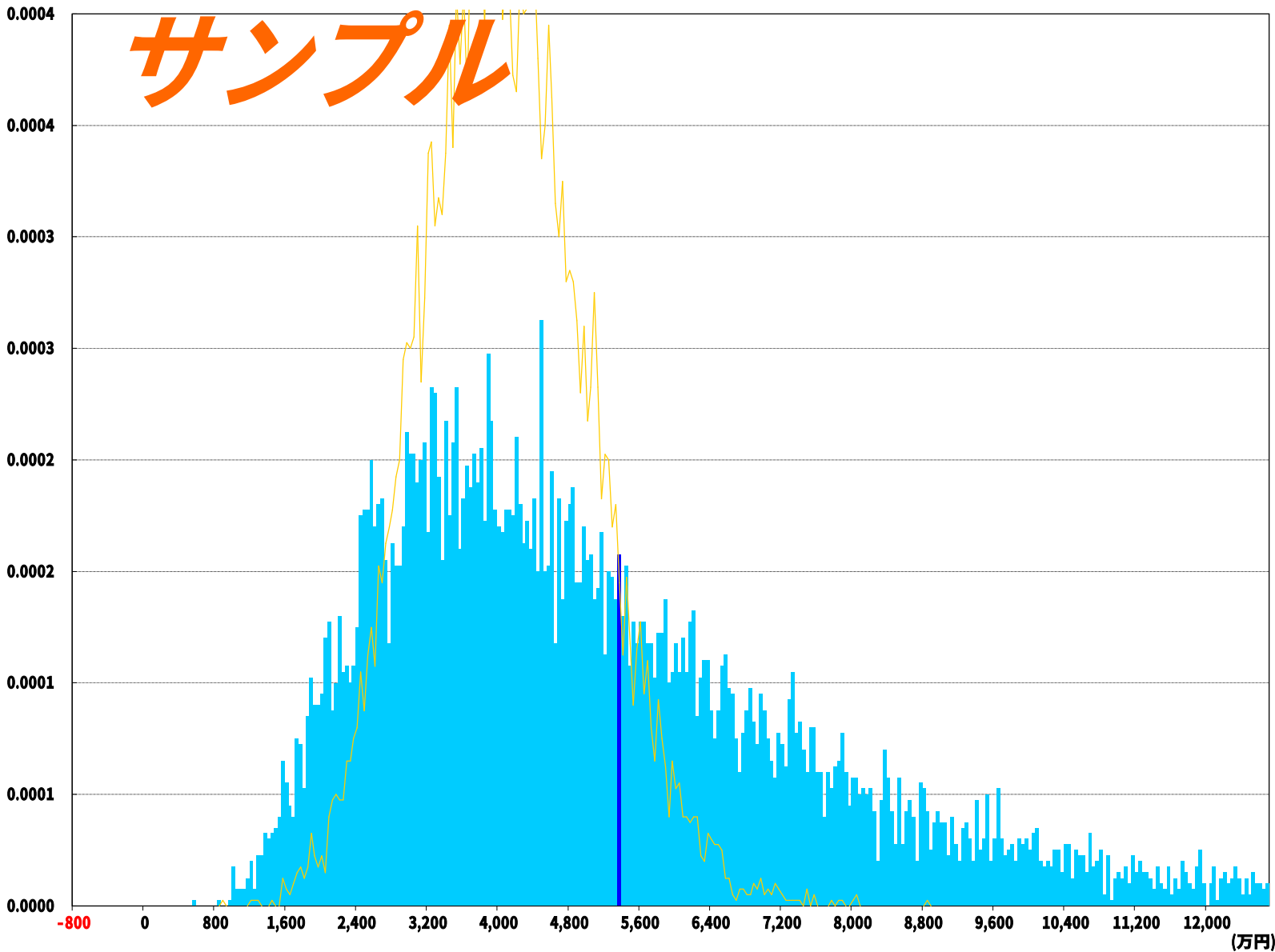


家族情報（年末時点）		
太郎様	60歳	
花子様	58歳	
一郎様	34歳	
次郎様	31歳	

統計情報	
平均額	4,956万円
標準偏差	2,850万円
下側95%バリュアットリスク	1,887万円
上側95%バリュアットリスク	10,120万円

注) 横軸は2034年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-15-29 2035年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-15）

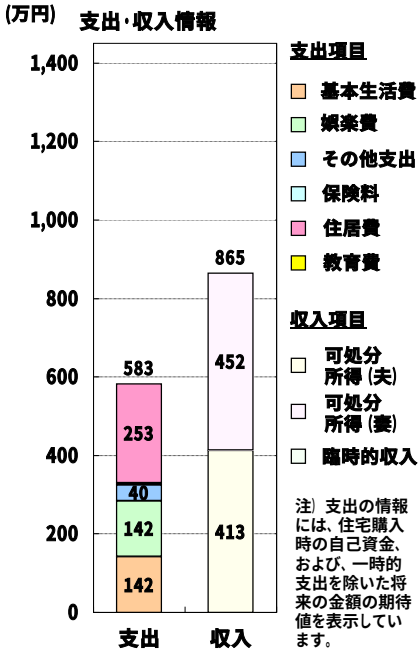
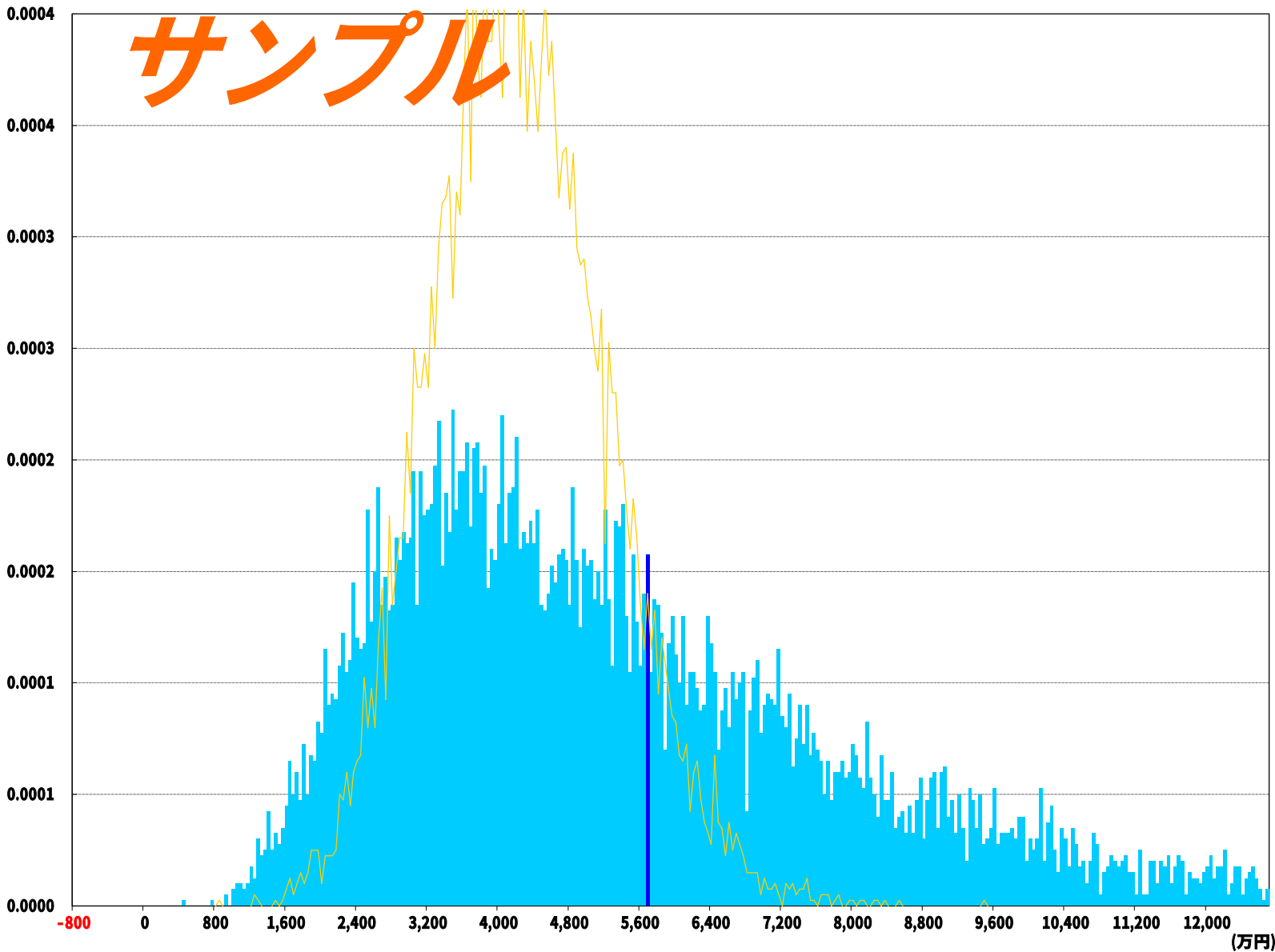


家族情報（年末時点）		
太郎様	61歳	
花子様	59歳	
一郎様	35歳	
次郎様	32歳	

統計情報	
平均額	5,375万円
標準偏差	3,093万円
下側95%バリュアットリスク	2,067万円
上側95%バリュアットリスク	11,007万円

注) 横軸は2035年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-15-30 2036年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-15）



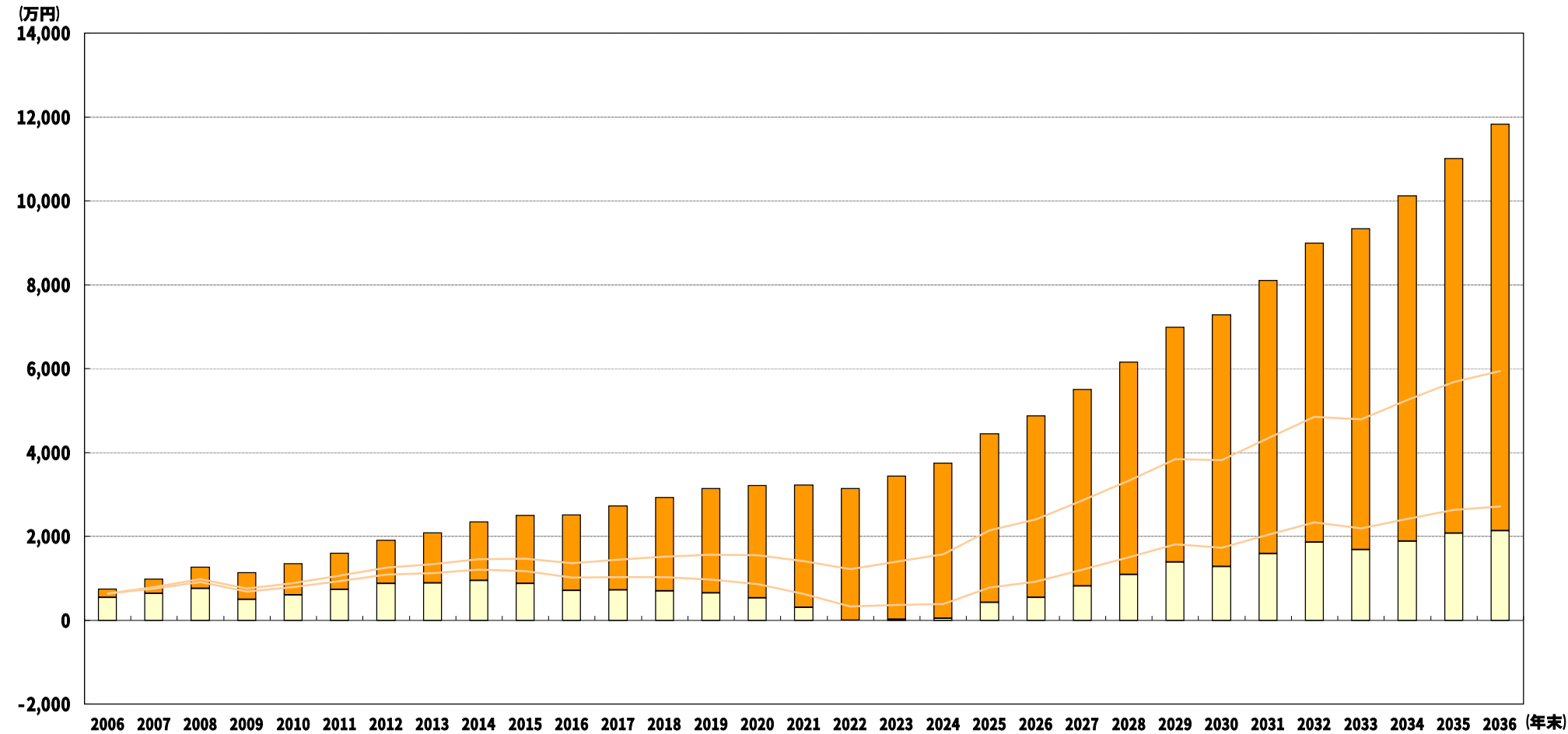
家族情報（年末時点）		
太郎様	62歳	
花子様	60歳	
一郎様	36歳	
次郎様	33歳	

統計情報	
平均額	5,685万円
標準偏差	3,324万円
下側95%バリュアットリスク	2,136万円
上側95%バリュアットリスク	11,833万円

注) 横軸は2036年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表8-1-15 90%確率での資金残高範囲の推移 (シナリオ1-15)

年	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036
経過年数	現在	1年後	2年後	3年後	4年後	5年後	6年後	7年後	8年後	9年後	10年後	11年後	12年後	13年後	14年後	15年後	16年後	17年後	18年後	19年後	20年後	21年後	22年後	23年後	24年後	25年後	26年後	27年後	28年後	29年後	30年後
下側95%VaR	500	536	634	753	487	604	754	70	881	939	874	711	699	646	529	299	-6	21	40	418	541	810	1,084	1,381	1,281	1,582	1,860	1,674	1,887	2,067	2,136
平均値	500	640	792	977	767	913	1,090	1,291	1,373	1,506	1,518	1,422	1,495	1,560	1,587	1,551	1,403	1,182	1,310	1,439	1,946	2,177	2,576	3,006	3,482	3,502	4,001	4,508	4,500	4,956	5,685
上側95%VaR	500	746	985	1,267	1,139	1,342	1,594	1,900	2,083	2,345	2,499	2,512	2,719	2,924	3,138	3,207	3,141	3,438	3,740	4,447	4,877	5,497	6,154	6,985	7,280	8,105	8,996	9,330	10,120	11,007	11,833



注) 横軸が年、縦軸が資金残高を表しています。将来の資金残高が90%の確率でオレンジ色の棒グラフの範囲の金額をとると推定されることを表しています。
オレンジ色の2本の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの90%確率での資金残高範囲の推移を比較のために表示したものです。

サンプル

シナリオ1-16 スキャンニングデータ

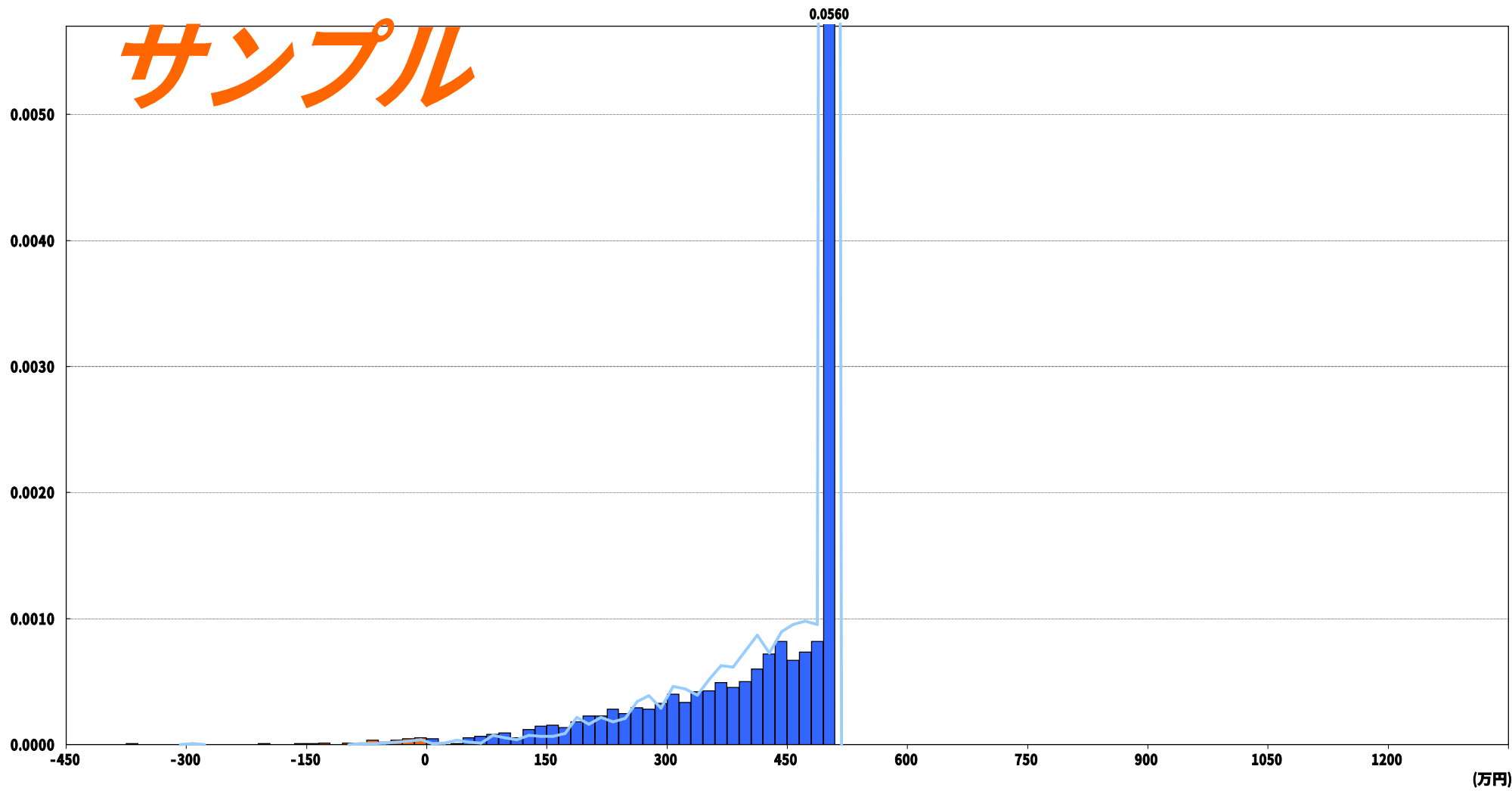
太郎様の給与カーブ	日本型
花子様の給与カーブ	日本型
無担保ローンの条件	使用しない
太郎様の給与収入	景気の影響の受けやすさは平均的
花子様の給与収入	景気の影響の受けやすさは平均的

期待超過リターン	3.5%
リスク資産ボラティリティ	25.0%

投資比率	年初資金残高の10%に調整係数をかけた金額
追加条件	年初の資金残高がマイナスの場合は投資は行わない。

注1) スキャンニングデータは、グラフ間の比較のしやすさや重要な部分を見やすくする等の目的で、グラフ縦軸の上方の一部を表示していない場合があります。
この場合、縦軸の最大値をグラフの外側に数字で表示しています。

図表5-1-16 資金残高最小額の分布、および、破綻確率 (シナリオ1-16)



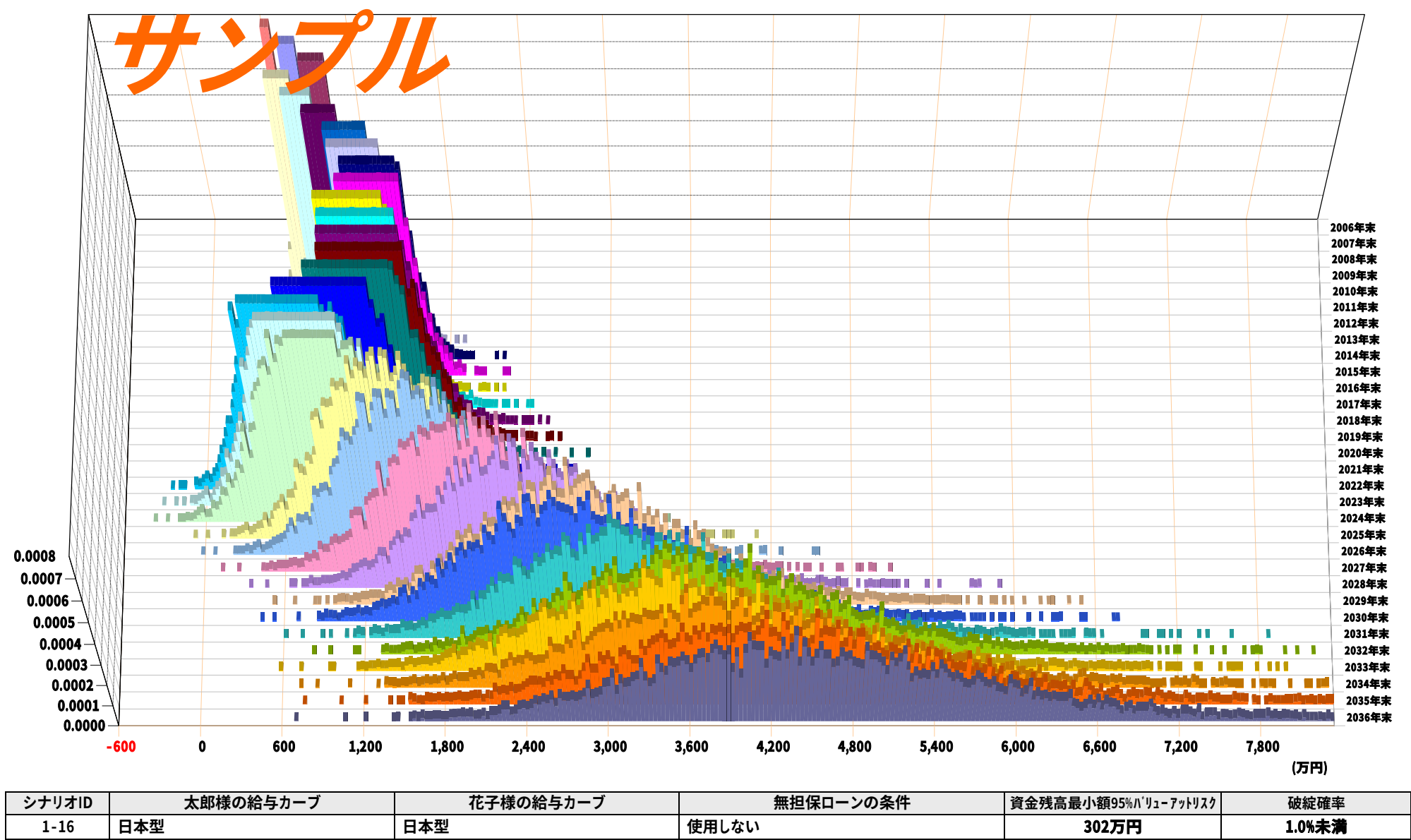
将来の支出を予定通り行えなくなる可能性 (破綻確率) は1.0%未満です。

平均額	475万円
標準偏差	77万円

下側95%バリュアットリスク	302万円
上側95%バリュアットリスク	509万円

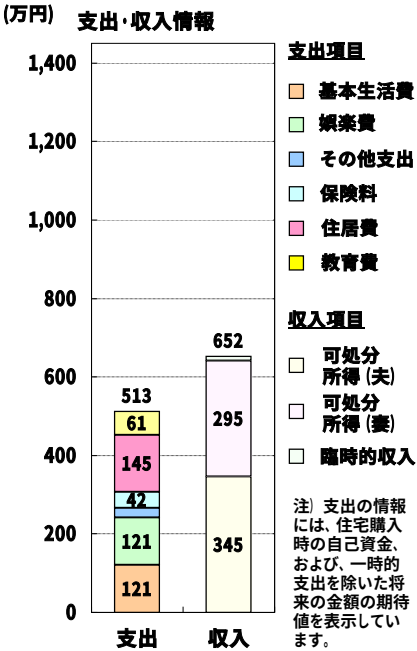
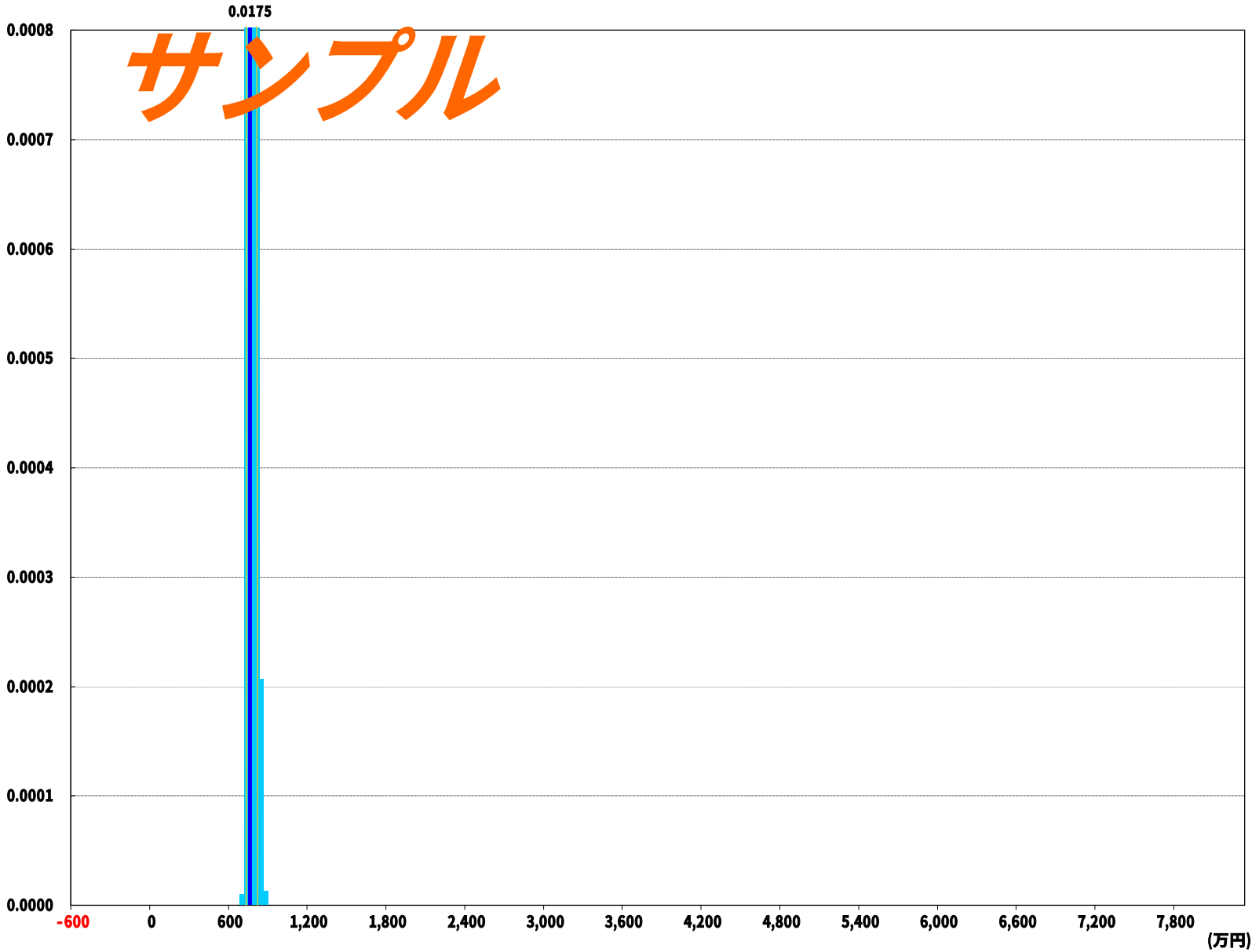
注) 横軸は将来に渡っての資金残高の最小額、縦軸はその資金残高の最小額が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、棒グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。
資金残高の最小額がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色で表示しています。この部分の面積が破綻確率となります。
水色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高最小額の分布を比較のために表示したものです。

図表6-1-16 資金残高分布の推移 (シナリオ1-16)



注) 横軸が資金残高、縦軸がその資金残高が発生する確率、奥行軸が年を表しています。将来の資金残高分布の変化をダイナミックに表示することを目的としたグラフであるため、数字や形状が分かりにくい部分があります。詳細については次ページ以降の各年ごとの資金残高の分布をご参照下さい。

図表7-1-16-1 2007年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-16）



家族情報（年末時点）

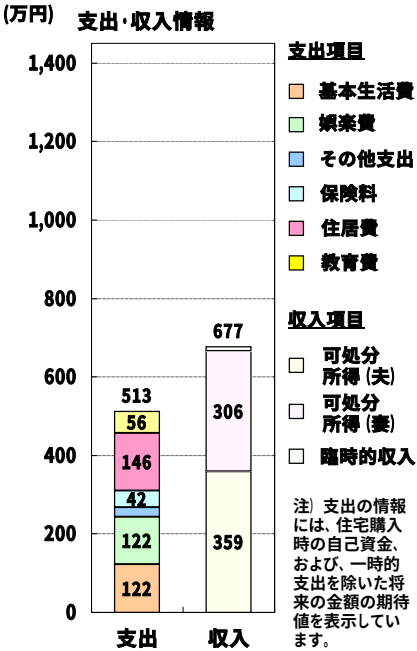
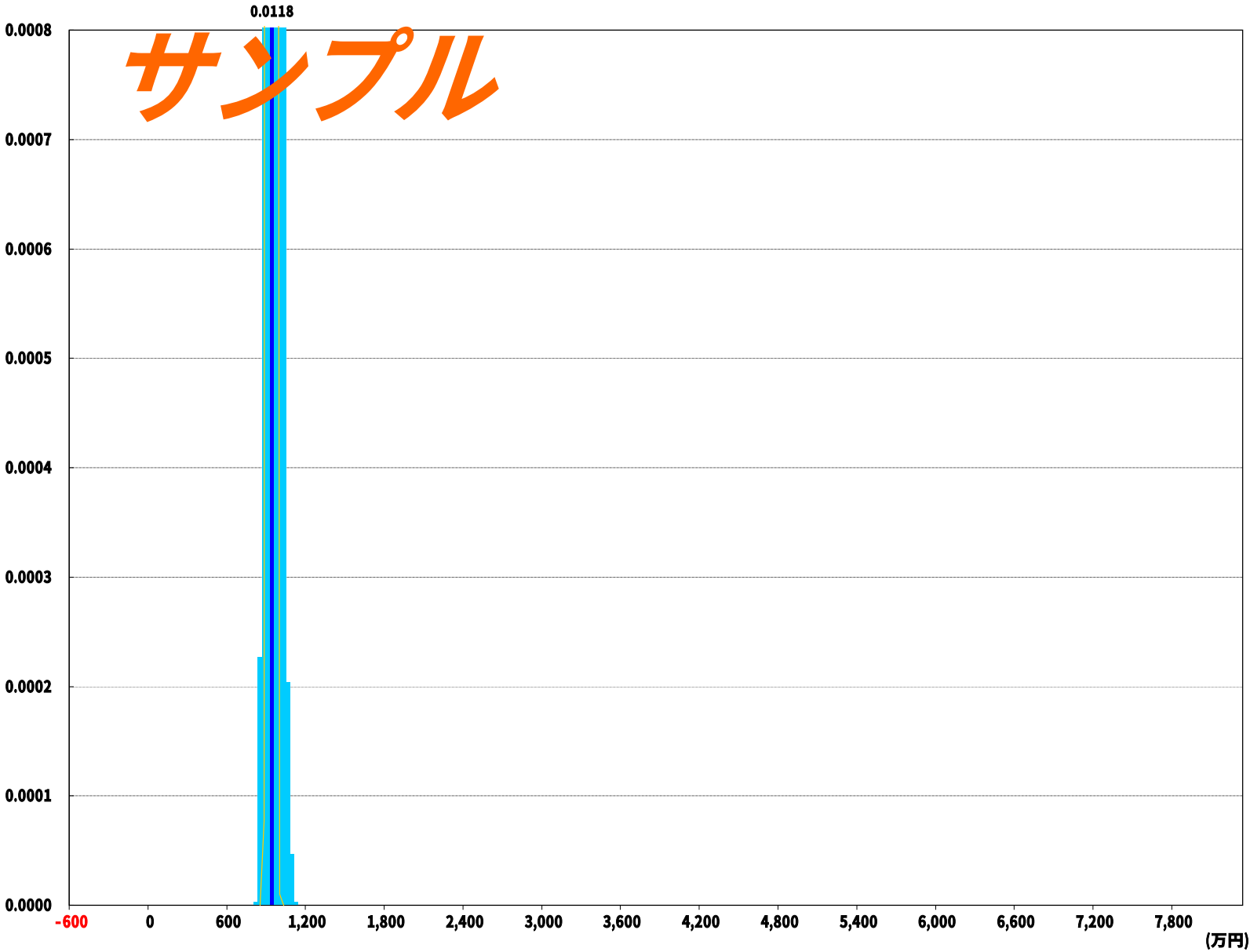
太郎様	33歳	
花子様	31歳	
一郎様	7歳	小学生
次郎様	4歳	幼稚園生

統計情報

平均額	775万円
標準偏差	20万円
下側95%バリュアットリスク	736万円
上側95%バリュアットリスク	810万円

注) 横軸は2007年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-16-2 2008年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-16）

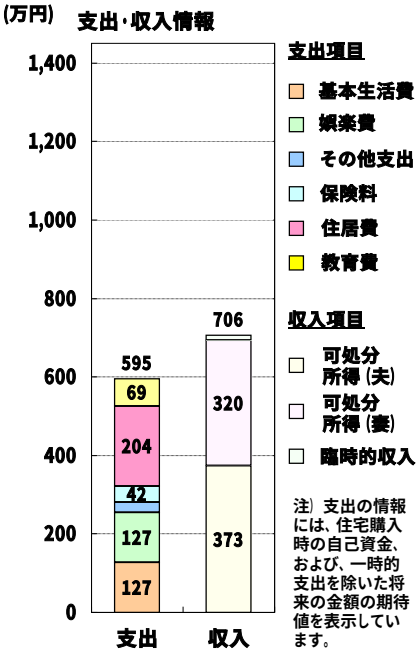
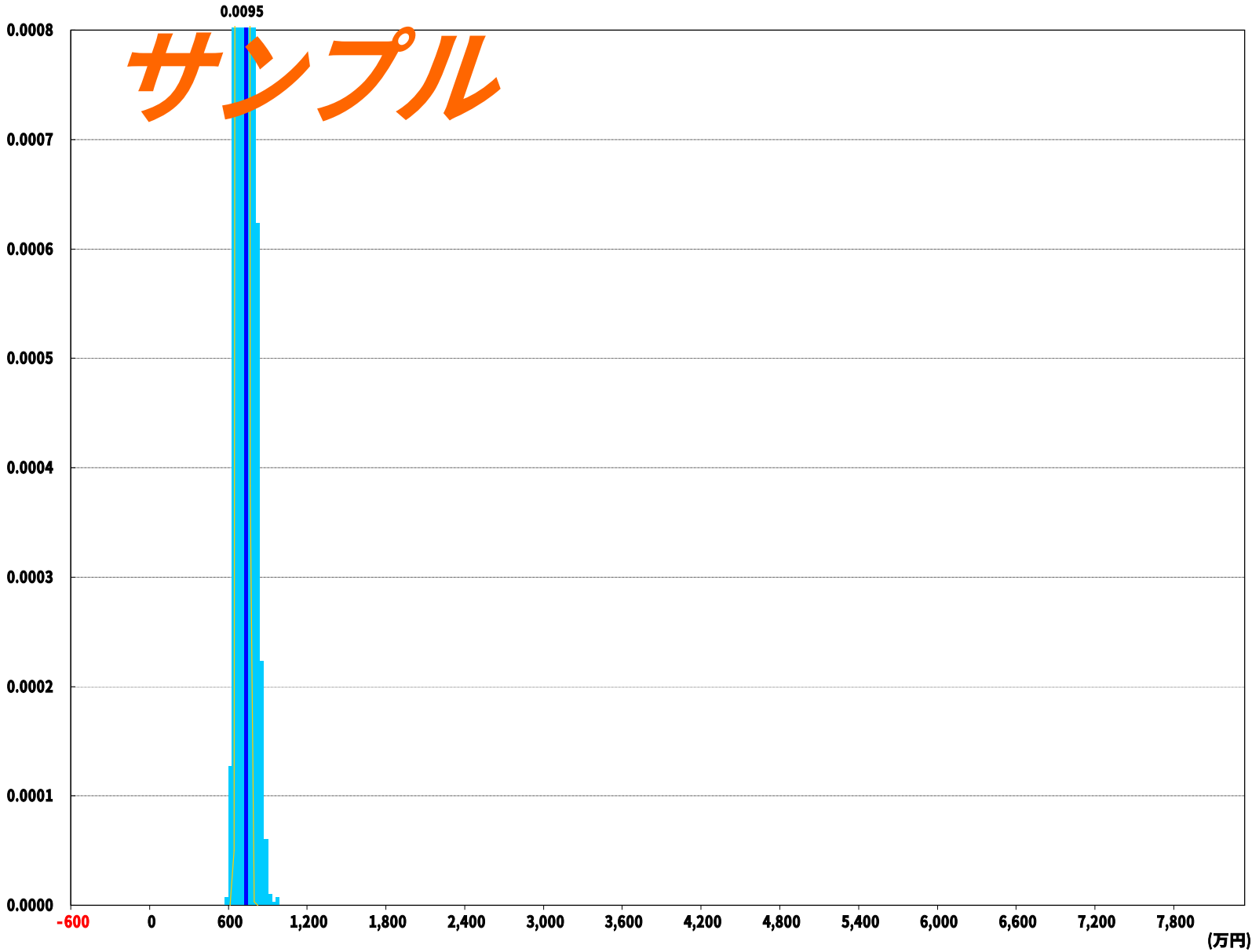


家族情報（年末時点）		
太郎様	34歳	
花子様	32歳	
一郎様	8歳	小学生
次郎様	5歳	幼稚園生

統計情報	
平均額	948万円
標準偏差	35万円
下側95%バリュアットリスク	890万円
上側95%バリュアットリスク	1,014万円

注) 横軸は2008年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-16-3 2009年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-16）

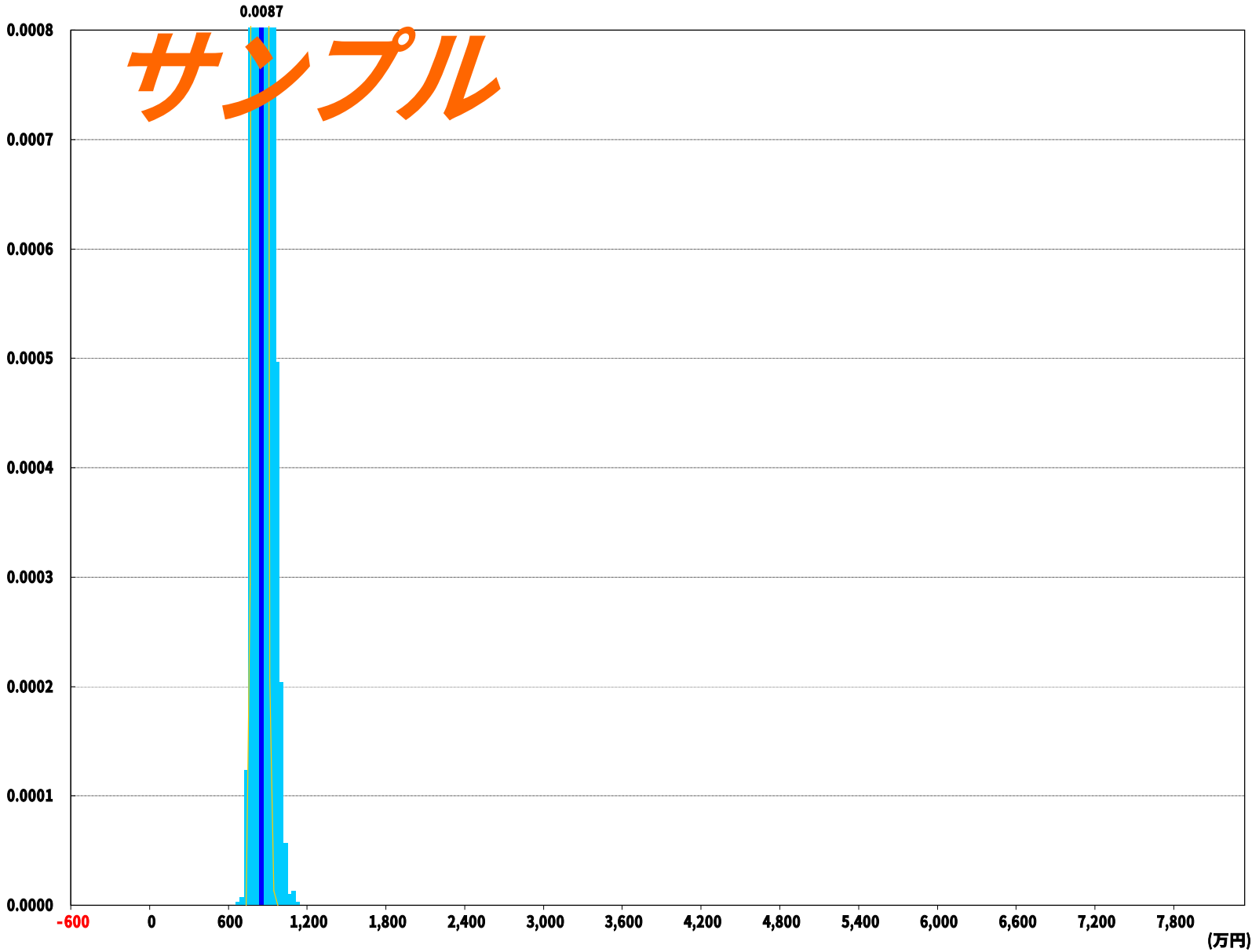


家族情報（年末時点）		
太郎様	35歳	
花子様	33歳	
一郎様	9歳	小学生
次郎様	6歳	小学生

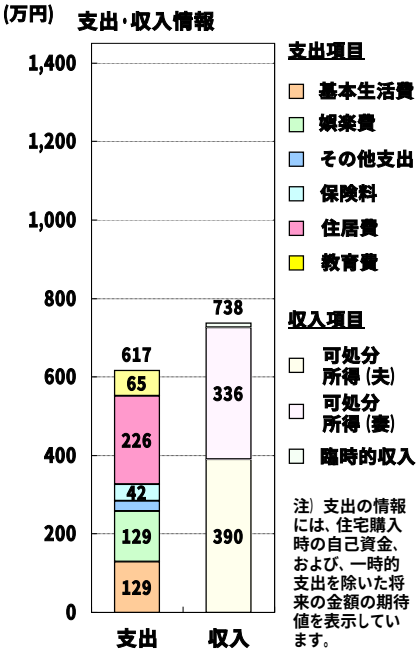
統計情報	
平均額	725万円
標準偏差	41万円
下側95%バリュアットリスク	661万円
上側95%バリュアットリスク	800万円

注) 横軸は2009年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-16-4 2010年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-16)



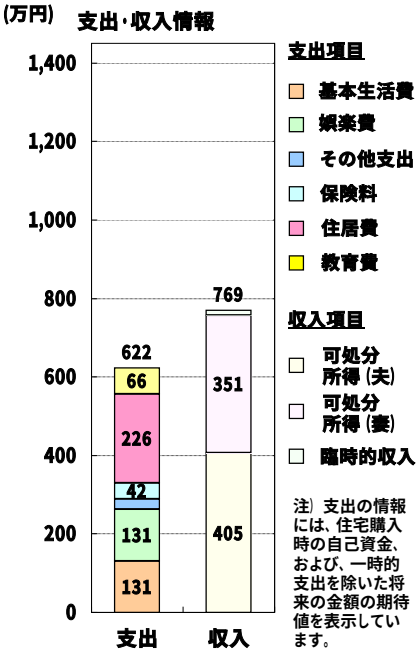
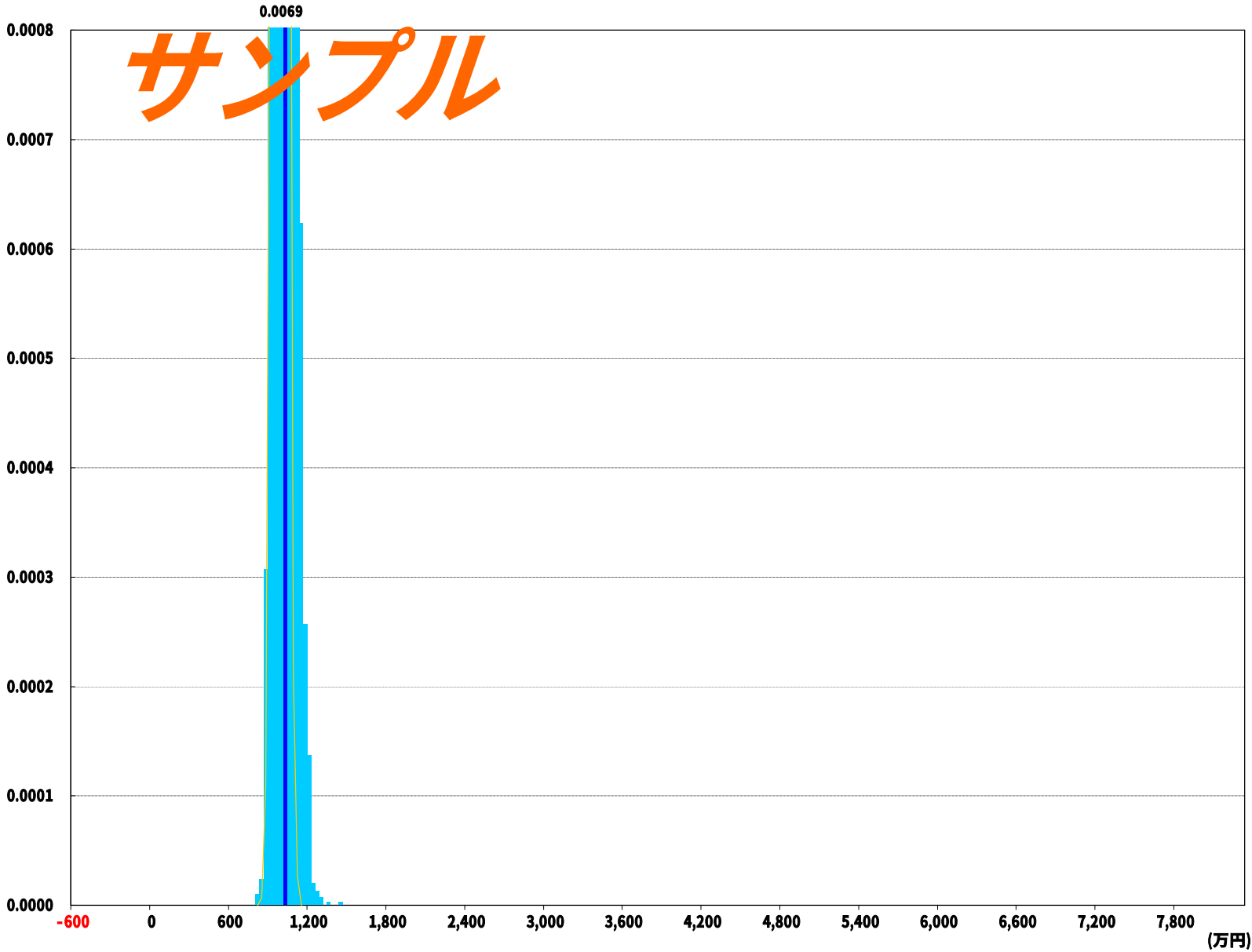
注) 横軸は2010年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報 (年末時点)		
太郎様	36歳	
花子様	34歳	
一郎様	10歳	小学生
次郎様	7歳	小学生

統計情報	
平均額	858万円
標準偏差	47万円
下側95%バリュアットリスク	785万円
上側95%バリュアットリスク	942万円

図表7-1-16-5 2011年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-16)



家族情報 (年末時点)

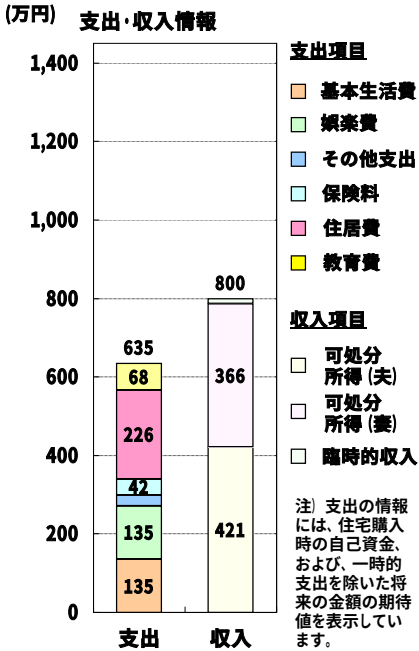
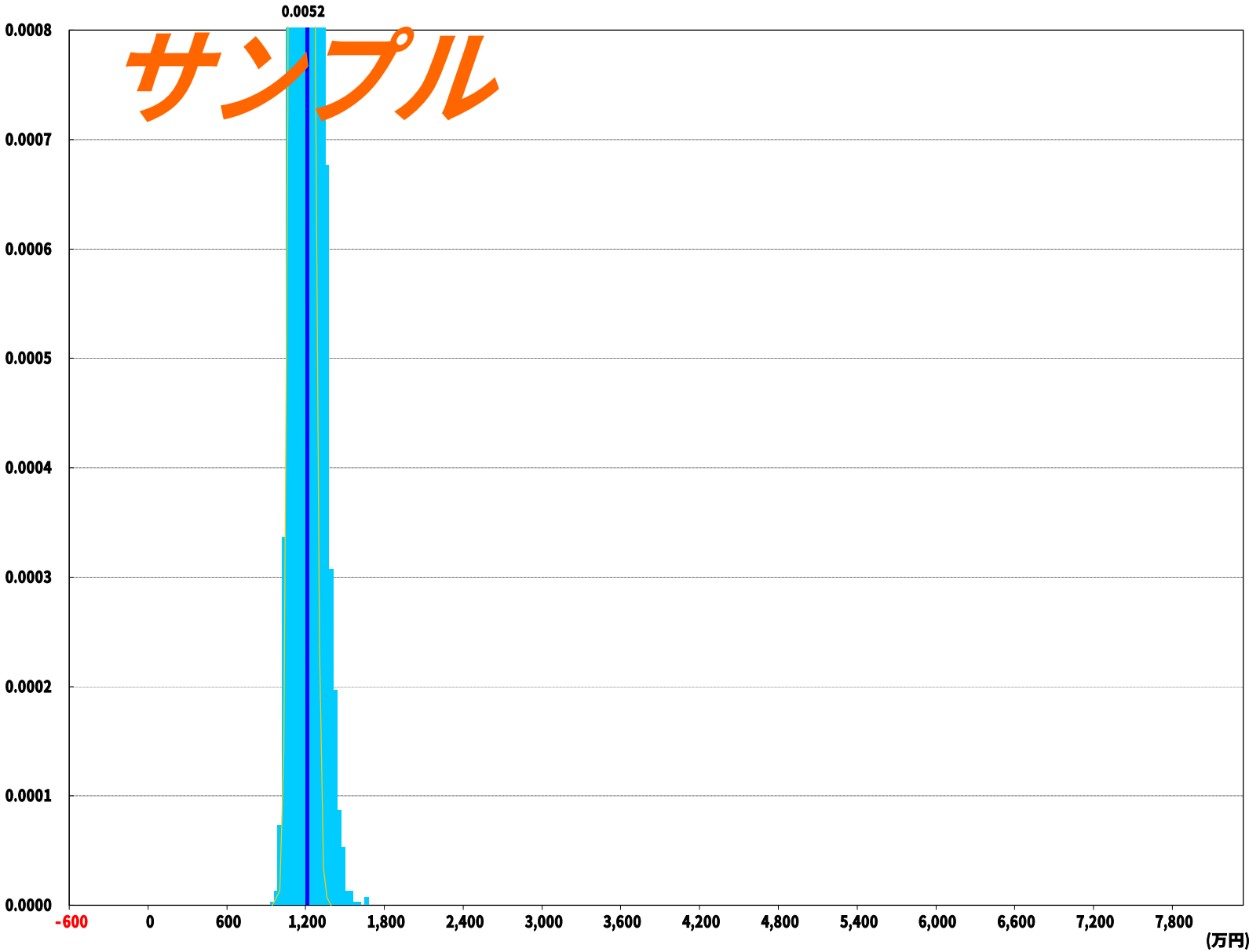
太郎様	37歳	
花子様	35歳	
一郎様	11歳	小学生
次郎様	8歳	小学生

統計情報

平均額	1,021万円
標準偏差	59万円
下側95%バリュアットリスク	931万円
上側95%バリュアットリスク	1,127万円

注) 横軸は2011年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-16-6 2012年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-16）

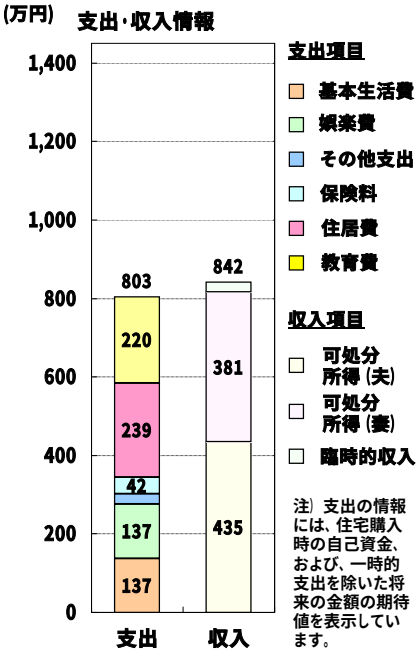
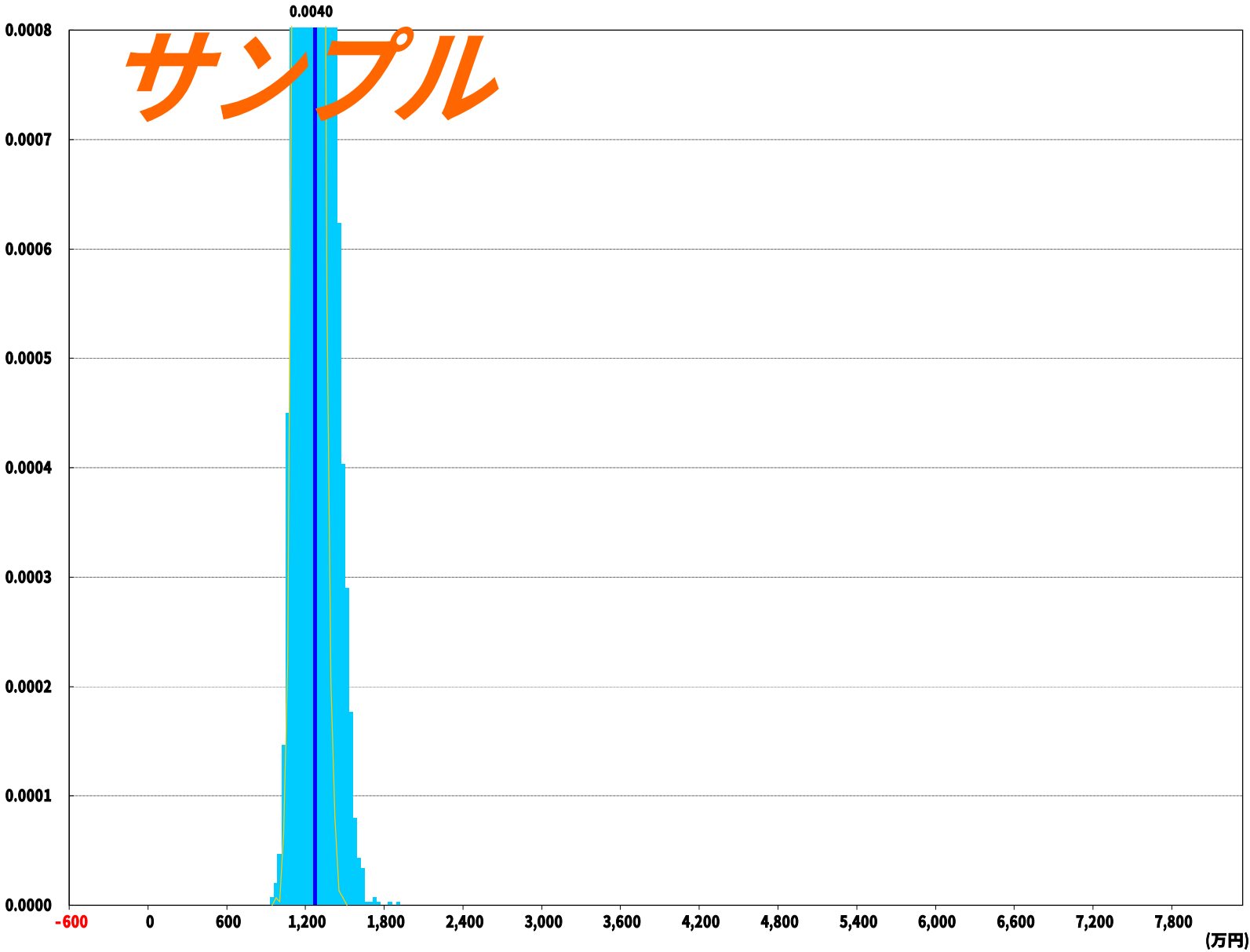


家族情報（年末時点）		
太郎様	38歳	
花子様	36歳	
一郎様	12歳	小学生
次郎様	9歳	小学生

統計情報	
平均額	1,205万円
標準偏差	79万円
下側95%バリュアットリスク	1,084万円
上側95%バリュアットリスク	1,343万円

注) 横軸は2012年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-16-7 2013年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-16)



家族情報 (年末時点)

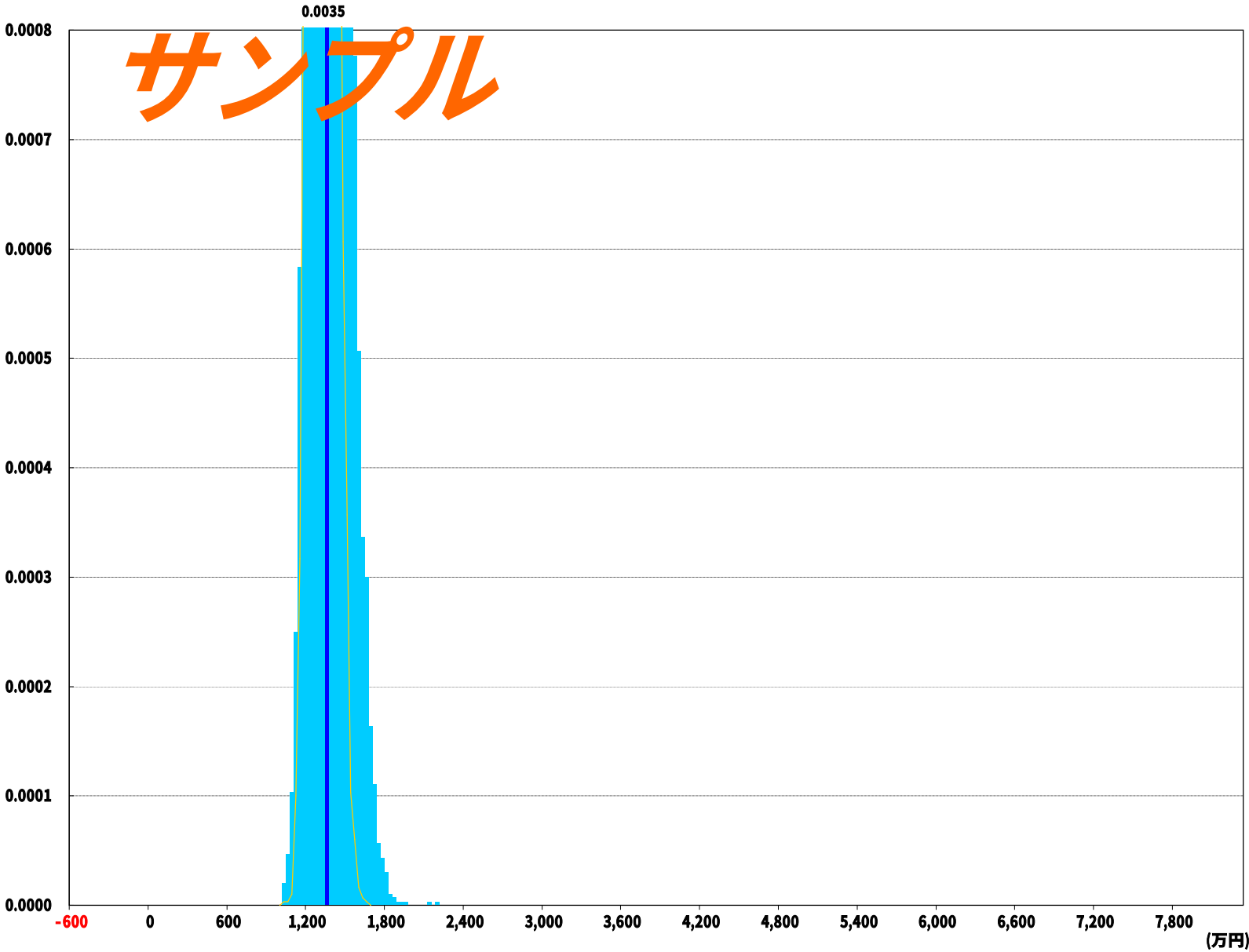
太郎様	39歳	
花子様	37歳	
一郎様	13歳	中学生
次郎様	10歳	小学生

統計情報

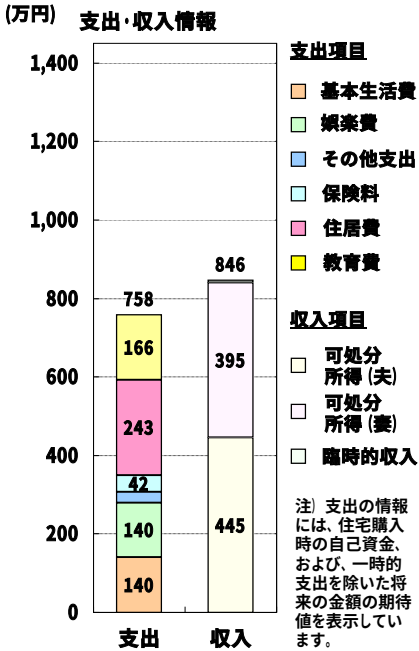
平均額	1,266万円
標準偏差	101万円
下側95%バリュアットリスク	1,112万円
上側95%バリュアットリスク	1,440万円

注) 横軸は2013年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-16-8 2014年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-16）



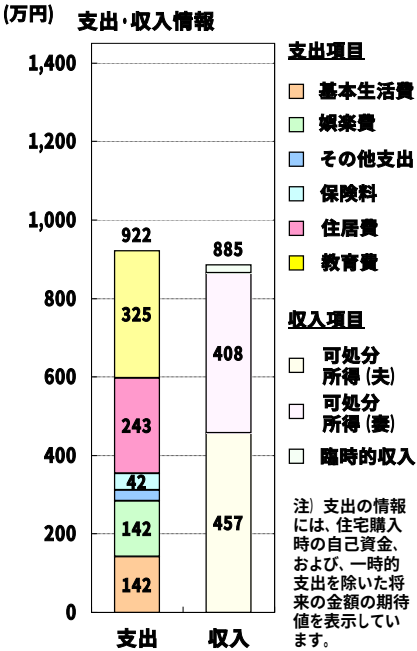
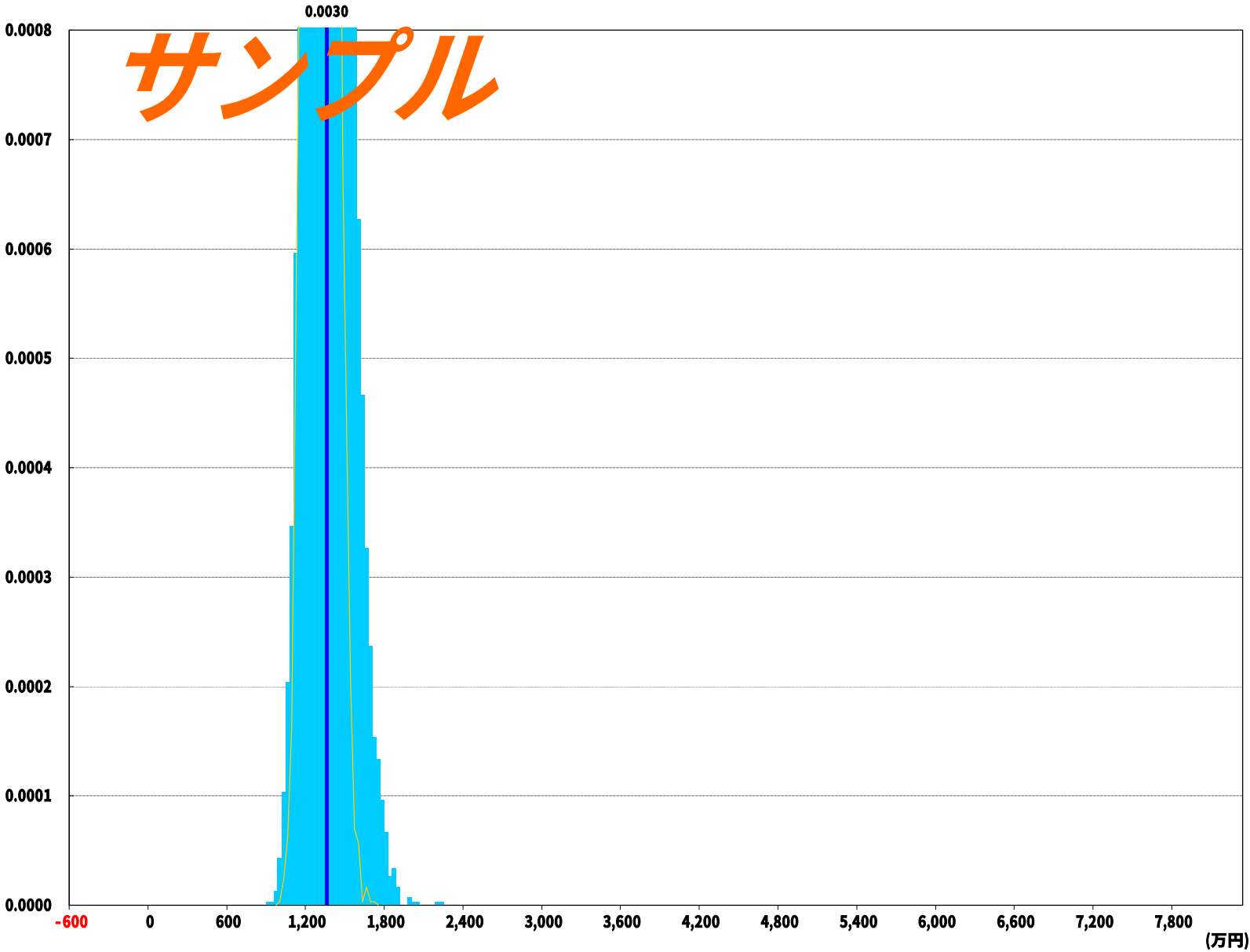
注) 横軸は2014年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。
面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。
オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	40歳	
花子様	38歳	
一郎様	14歳	中学生
次郎様	11歳	小学生

統計情報	
平均額	1,378万円
標準偏差	120万円
下側95%バリュアットリスク	1,194万円
上側95%バリュアットリスク	1,587万円

図表7-1-16-9 2015年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-16）



家族情報（年末時点）

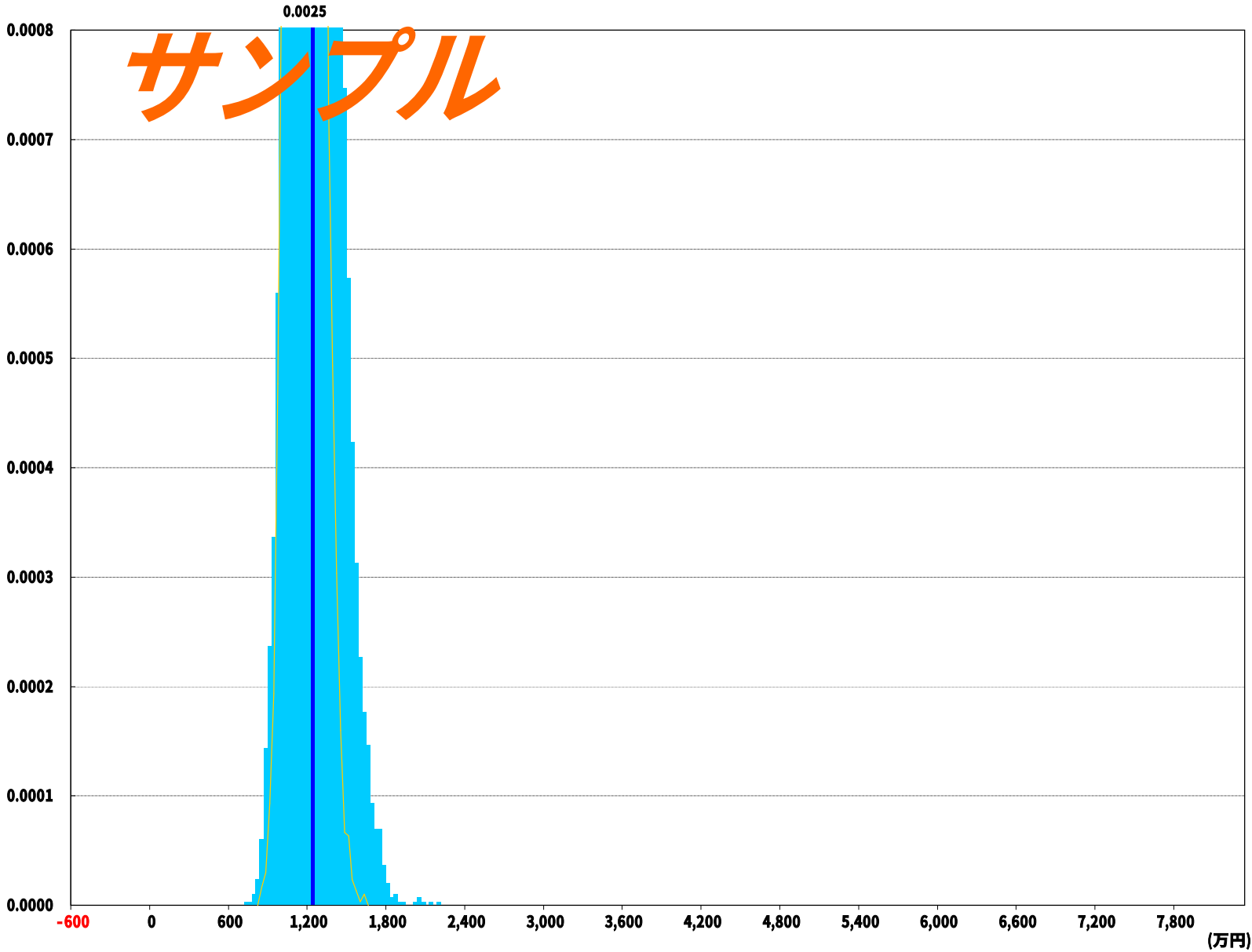
太郎様	41歳	
花子様	39歳	
一郎様	15歳	中学生
次郎様	12歳	中学生

統計情報

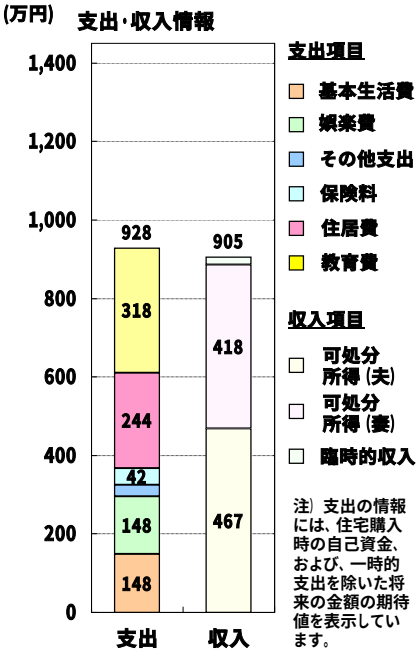
平均額	1,367万円
標準偏差	143万円
下側95%バリュアットリスク	1,150万円
上側95%バリュアットリスク	1,616万円

注) 横軸は2015年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-16-10 2016年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-16)



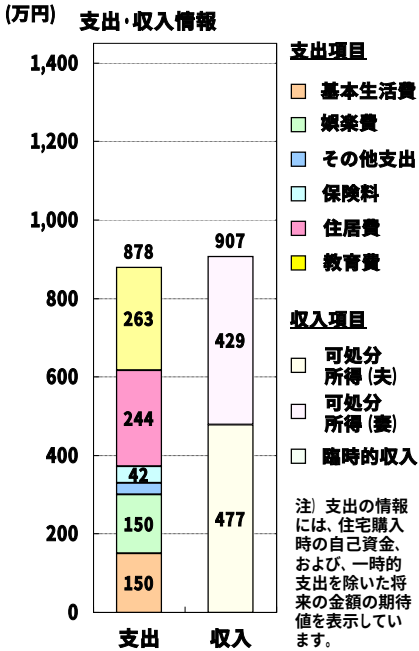
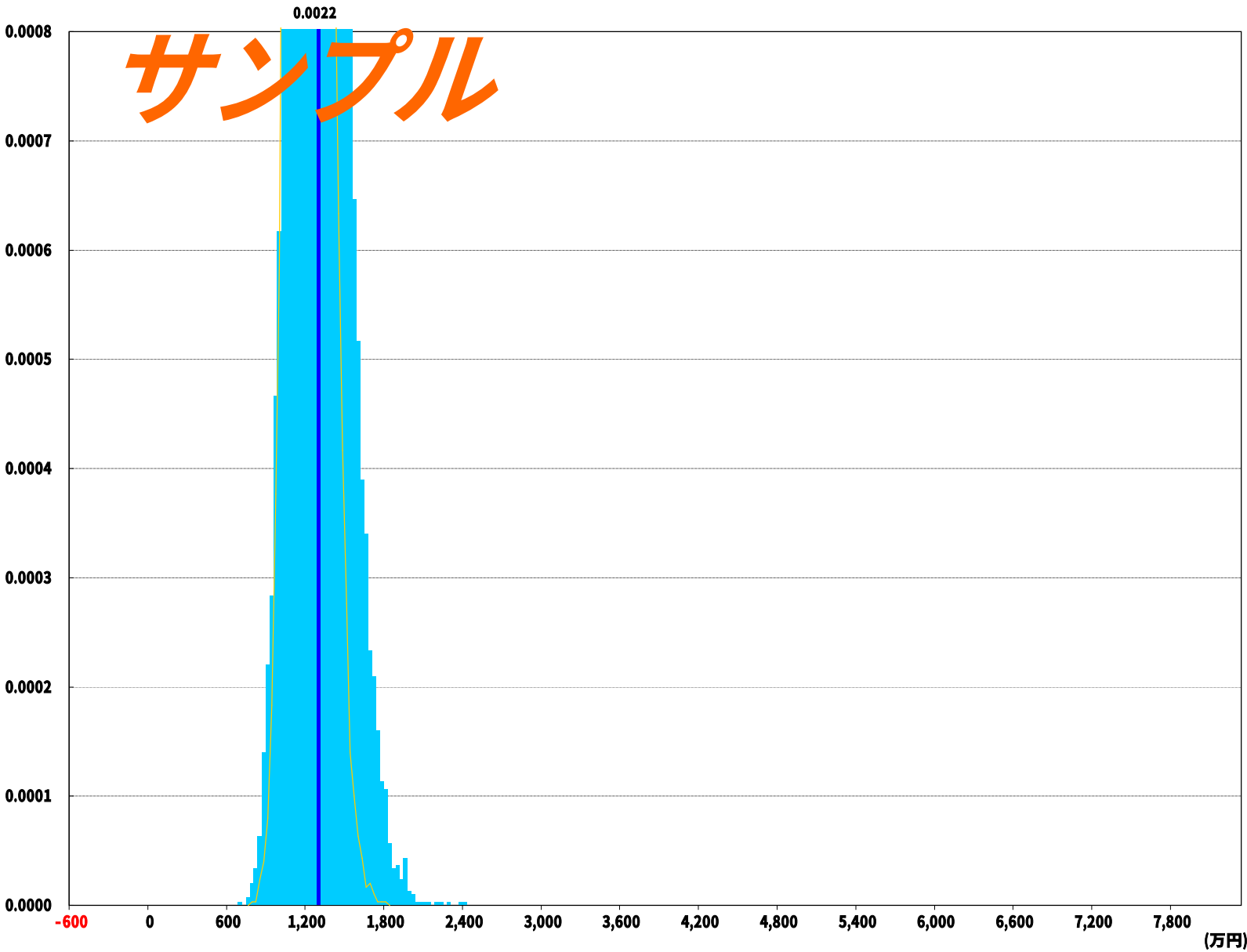
注) 横軸は2016年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報 (年末時点)		
太郎様	42歳	
花子様	40歳	
一郎様	16歳	高校生
次郎様	13歳	中学生

統計情報	
平均額	1,246万円
標準偏差	162万円
下側95%バリュアットリスク	1,000万円
上側95%バリュアットリスク	1,528万円

図表7-1-16-11 2017年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-16）

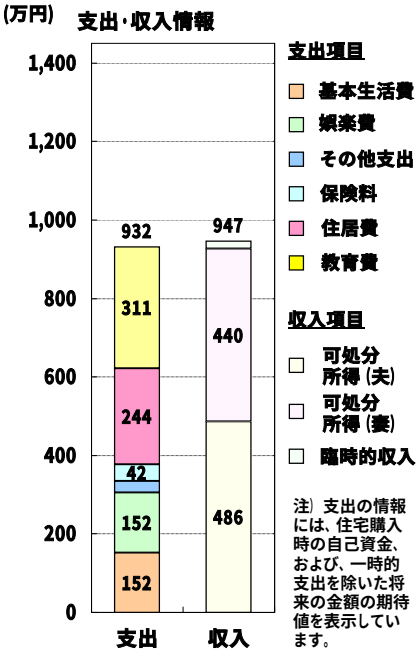
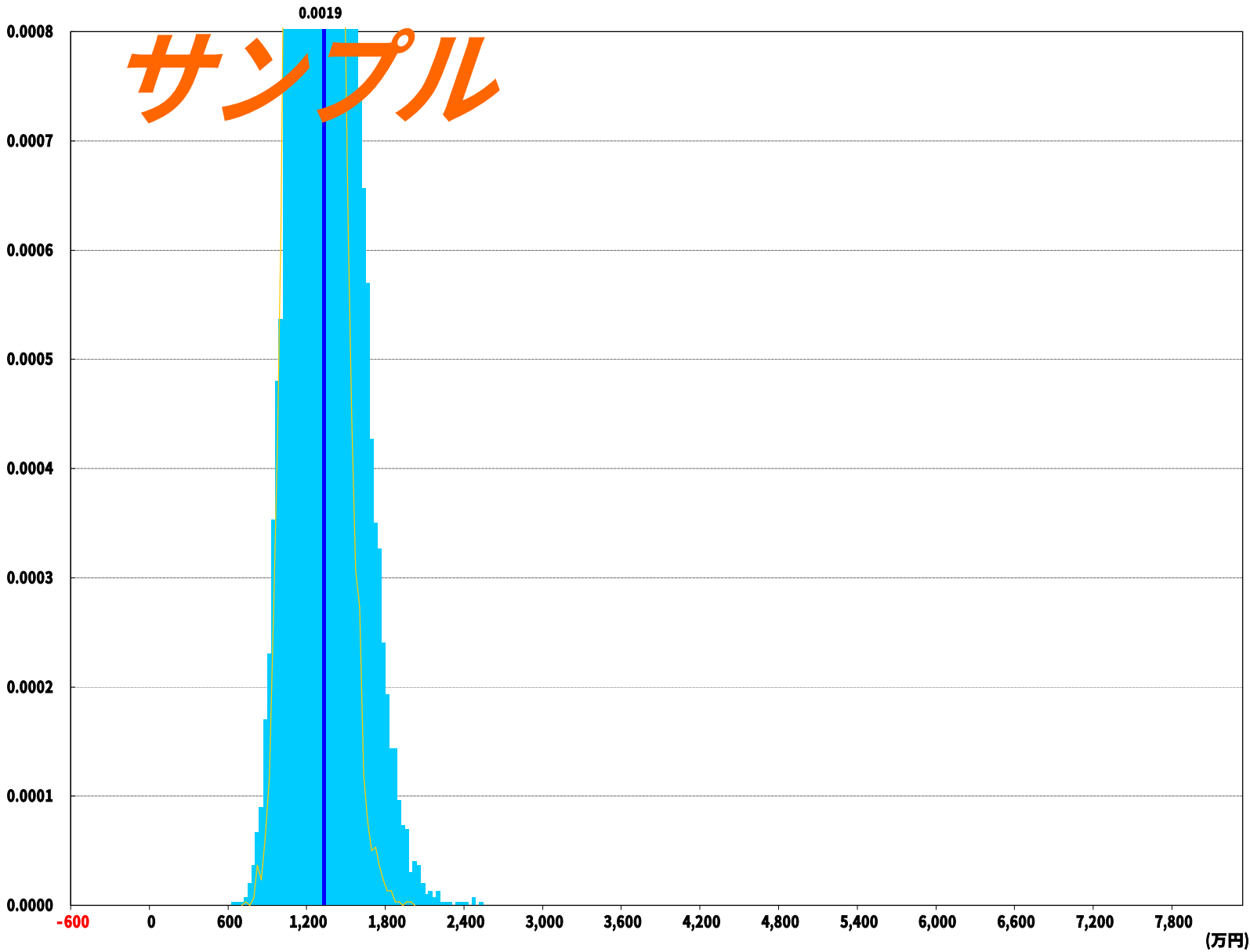


家族情報（年末時点）		
太郎様	43歳	
花子様	41歳	
一郎様	17歳	高校生
次郎様	14歳	中学生

統計情報	
平均額	1,297万円
標準偏差	191万円
下側95%バリュアットリスク	1,011万円
上側95%バリュアットリスク	1,630万円

注) 横軸は2017年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-16-12 2018年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-16)

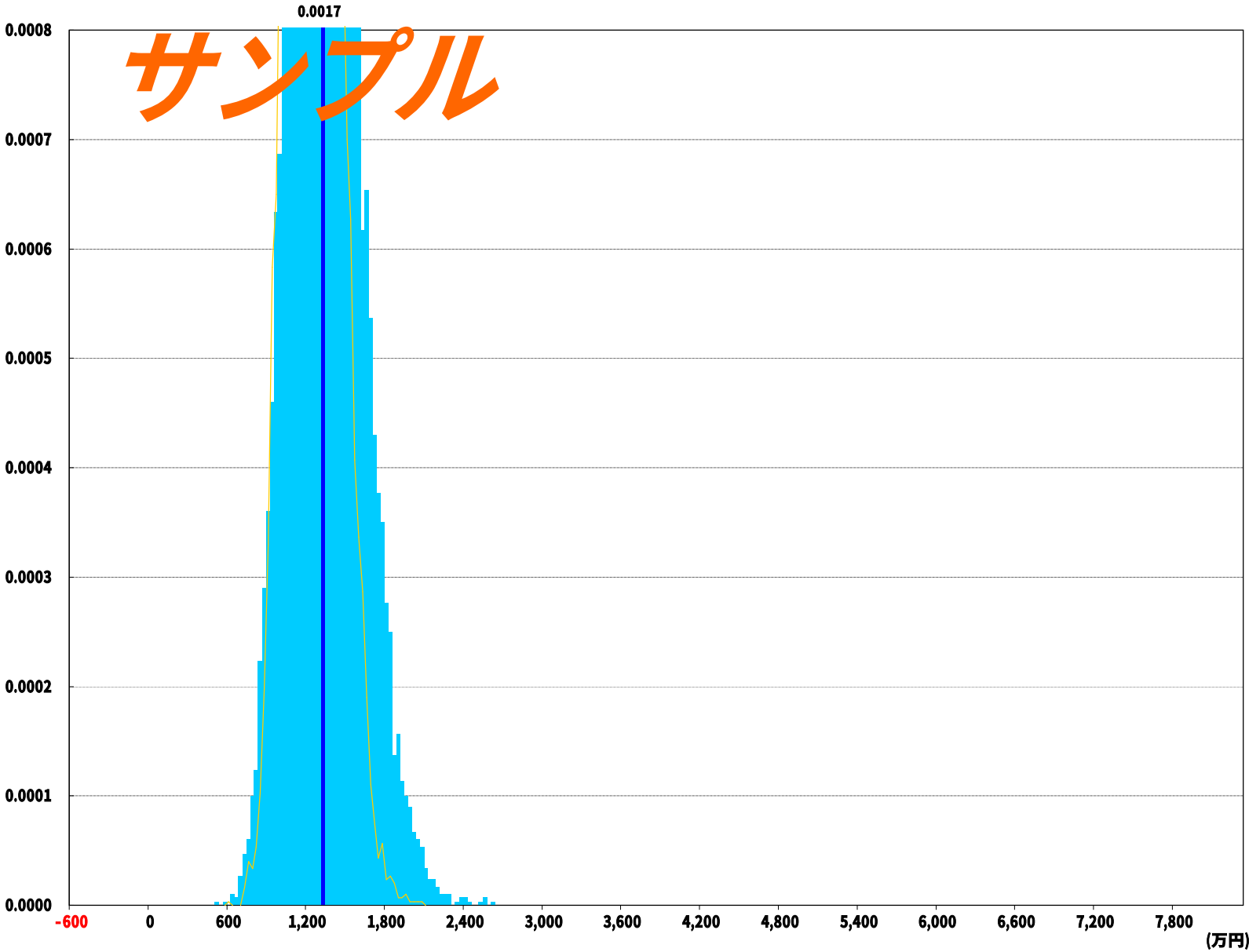


家族情報 (年末時点)		
太郎様	44歳	
花子様	42歳	
一郎様	18歳	高校生
次郎様	15歳	高校生

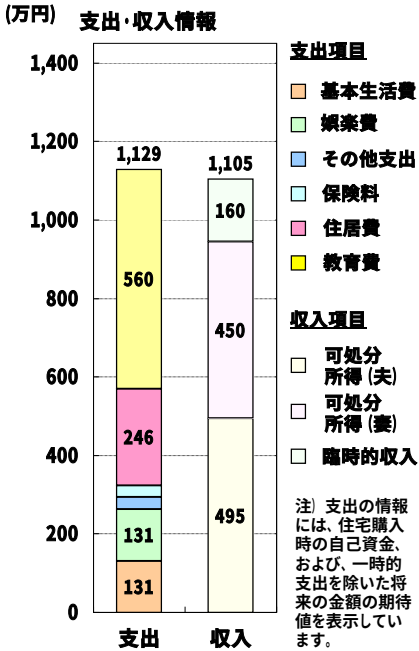
統計情報	
平均額	1,337万円
標準偏差	222万円
下側95%バリュアットリスク	1,001万円
上側95%バリュアットリスク	1,725万円

注) 横軸は2018年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-16-13 2019年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-16)



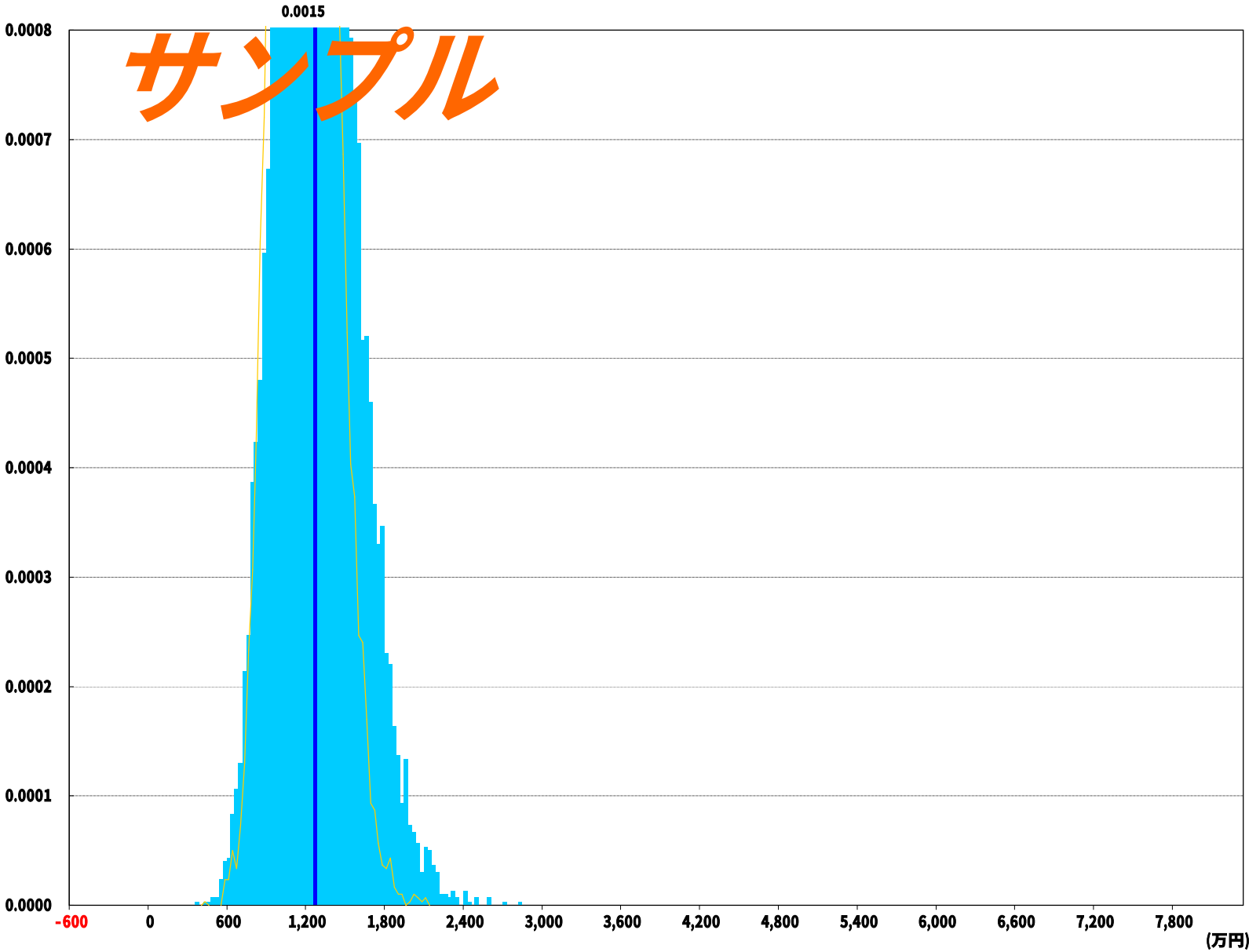
注) 横軸は2019年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



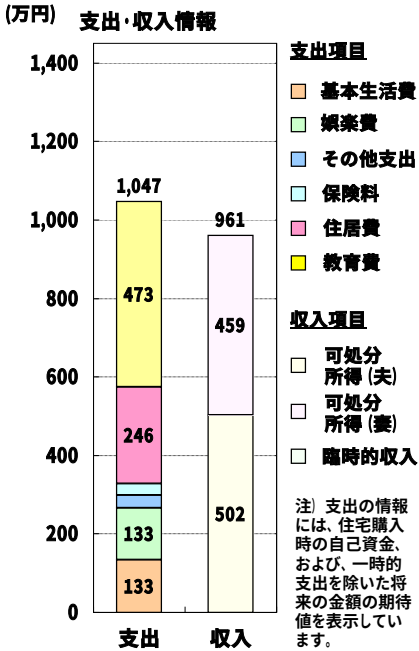
家族情報 (年末時点)		
太郎様	45歳	
花子様	43歳	
一郎様	19歳	大学生
次郎様	16歳	高校生

統計情報	
平均額	1,339万円
標準偏差	254万円
下側95%バリュアットリスク	957万円
上側95%バリュアットリスク	1,783万円

図表7-1-16-14 2020年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-16）



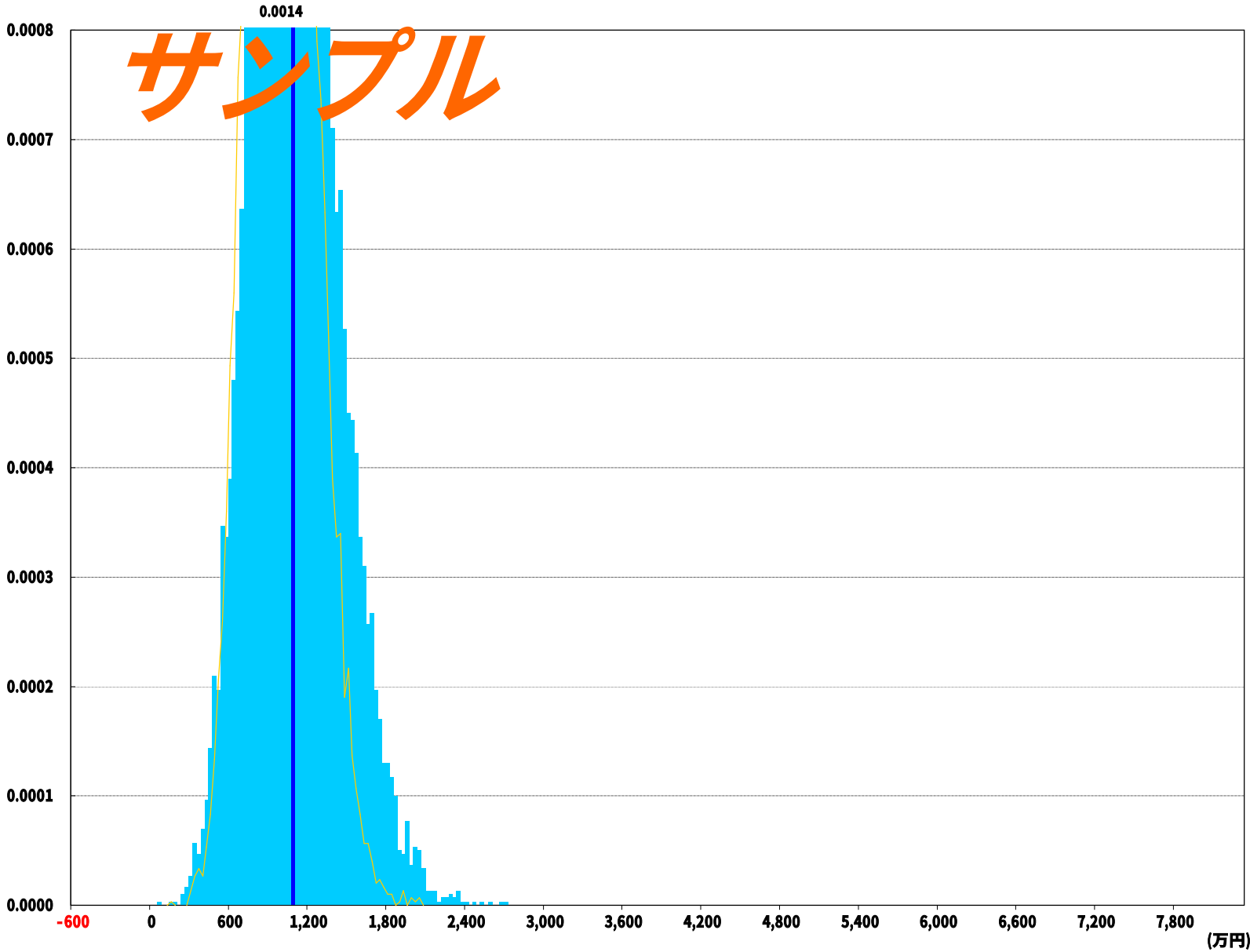
注) 横軸は2020年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



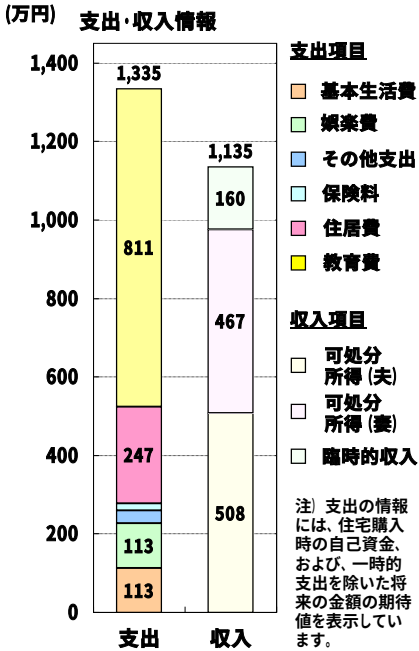
家族情報（年末時点）		
太郎様	46歳	
花子様	44歳	
一郎様	20歳	大学生
次郎様	17歳	高校生

統計情報	
平均額	1,277万円
標準偏差	290万円
下側95%バリュアットリスク	836万円
上側95%バリュアットリスク	1,782万円

図表7-1-16-15 2021年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-16）



注) 横軸は2021年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



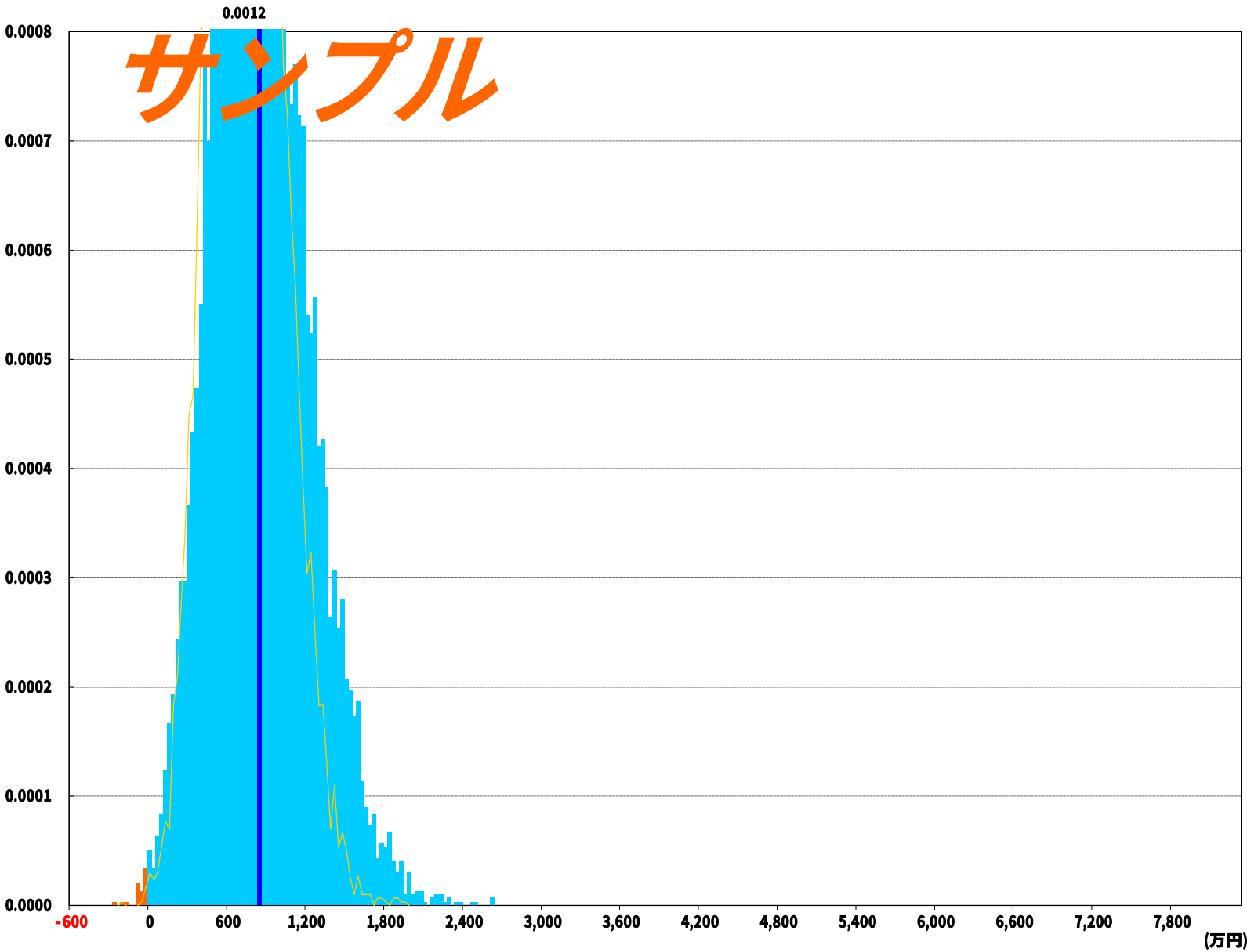
家族情報（年末時点）

太郎様	47歳	
花子様	45歳	
一郎様	21歳	大学生
次郎様	18歳	大学生

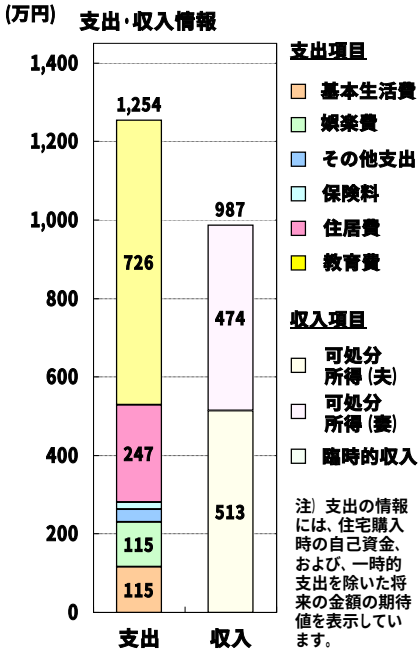
統計情報

平均額	1,101万円
標準偏差	324万円
下側95%バリュアットリスク	608万円
上側95%バリュアットリスク	1,668万円

図表7-1-16-16 2022年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-16)



注) 横軸は2022年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



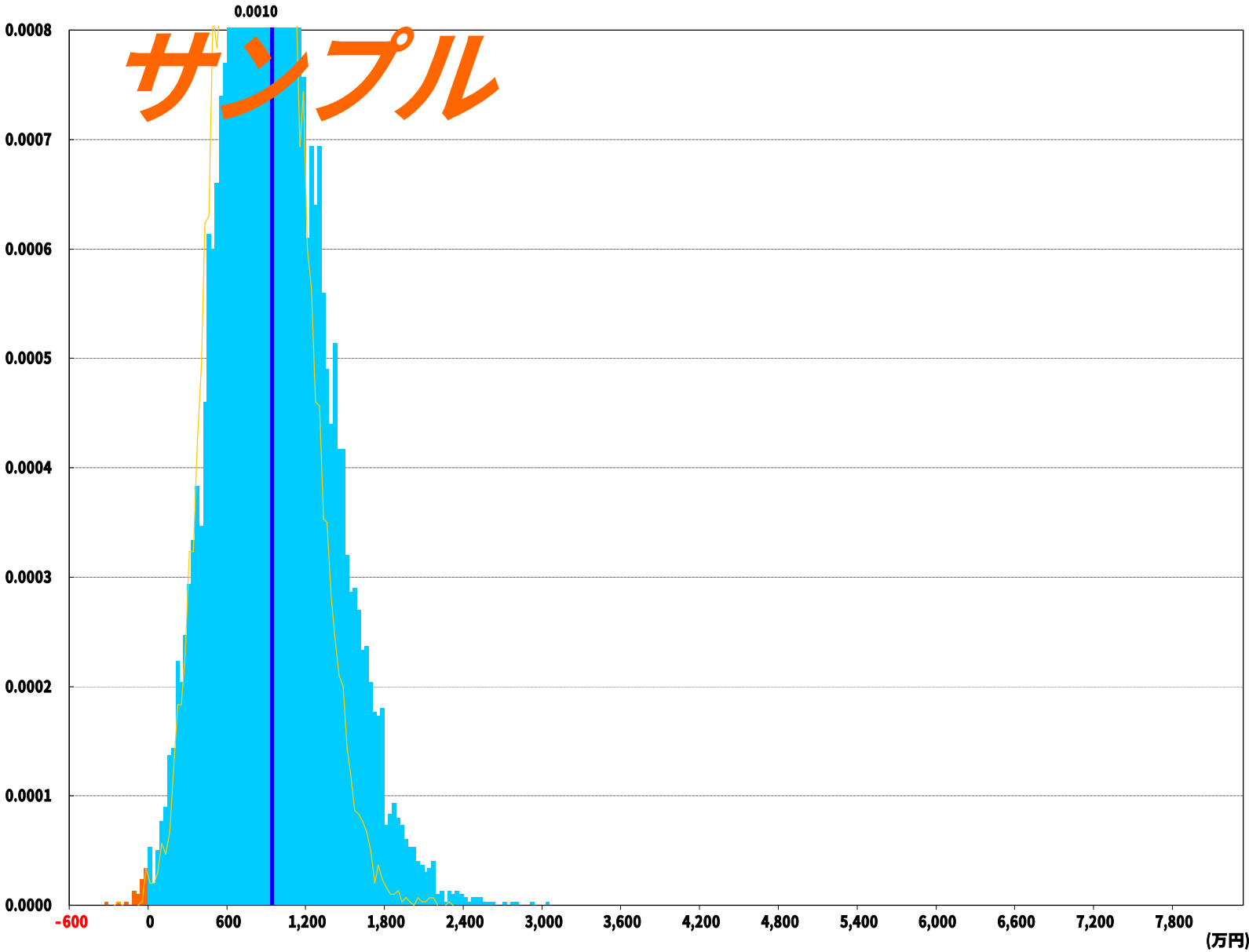
家族情報 (年末時点)

太郎様	48歳	
花子様	46歳	
一郎様	22歳	大学生
次郎様	19歳	大学生

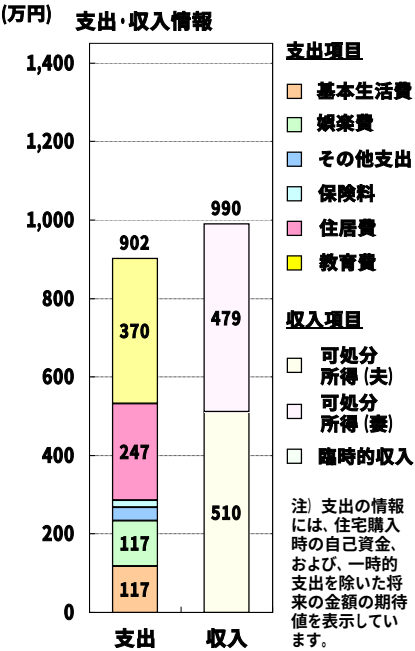
統計情報

平均額	855万円
標準偏差	363万円
下側95%バリュアットリスク	303万円
上側95%バリュアットリスク	1,492万円

図表7-1-16-17 2023年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-16）



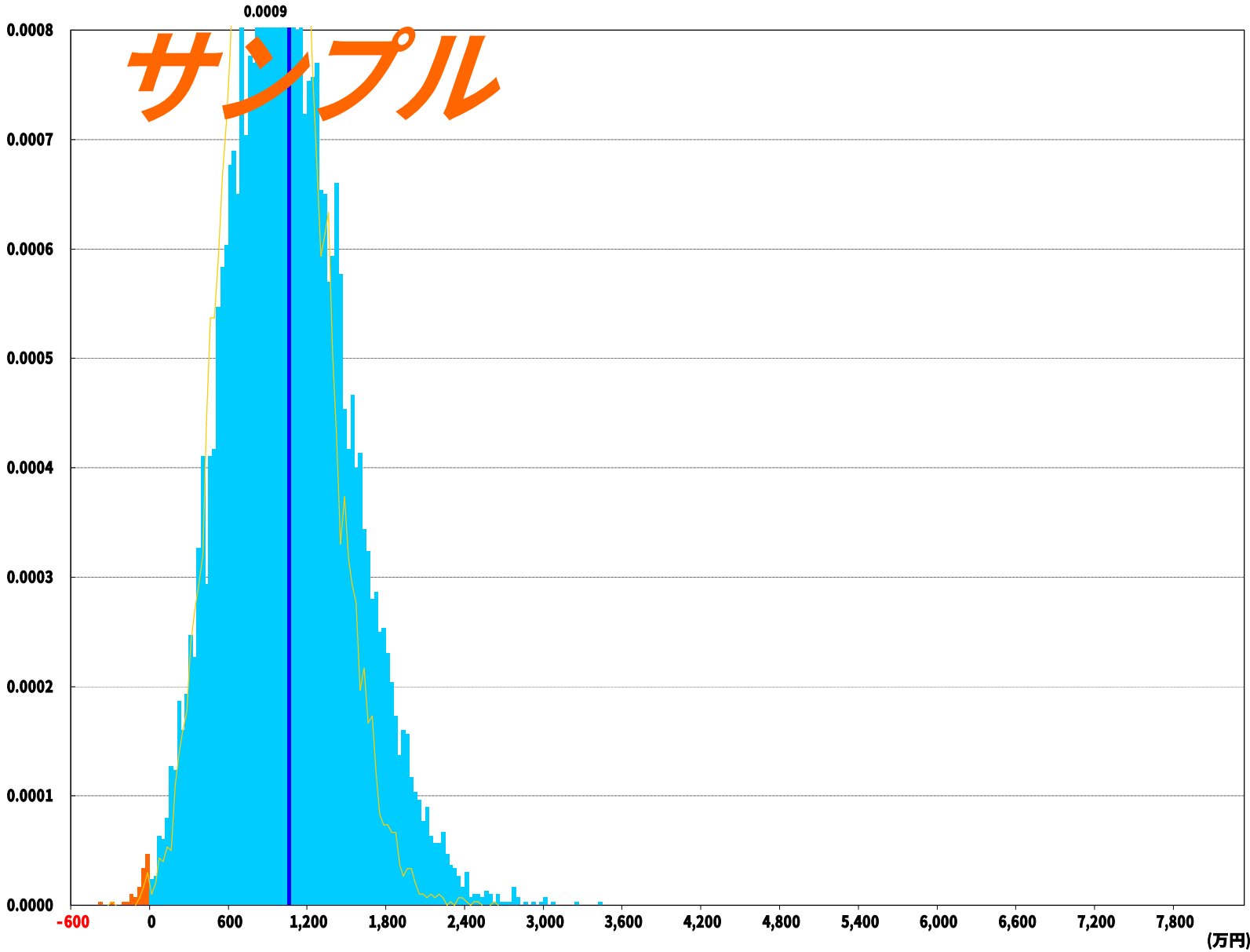
注) 横軸は2023年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



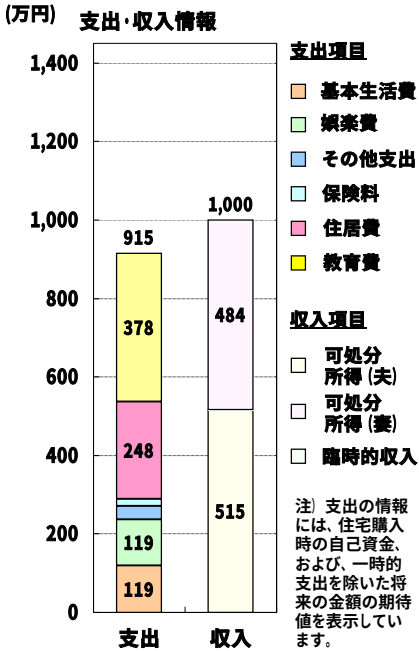
家族情報（年末時点）		
太郎様	49歳	
花子様	47歳	
一郎様	23歳	
次郎様	20歳	大学生

統計情報	
平均額	958万円
標準偏差	409万円
下側95%バリュアットリスク	334万円
上側95%バリュアットリスク	1,673万円

図表7-1-16-18 2024年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-16)



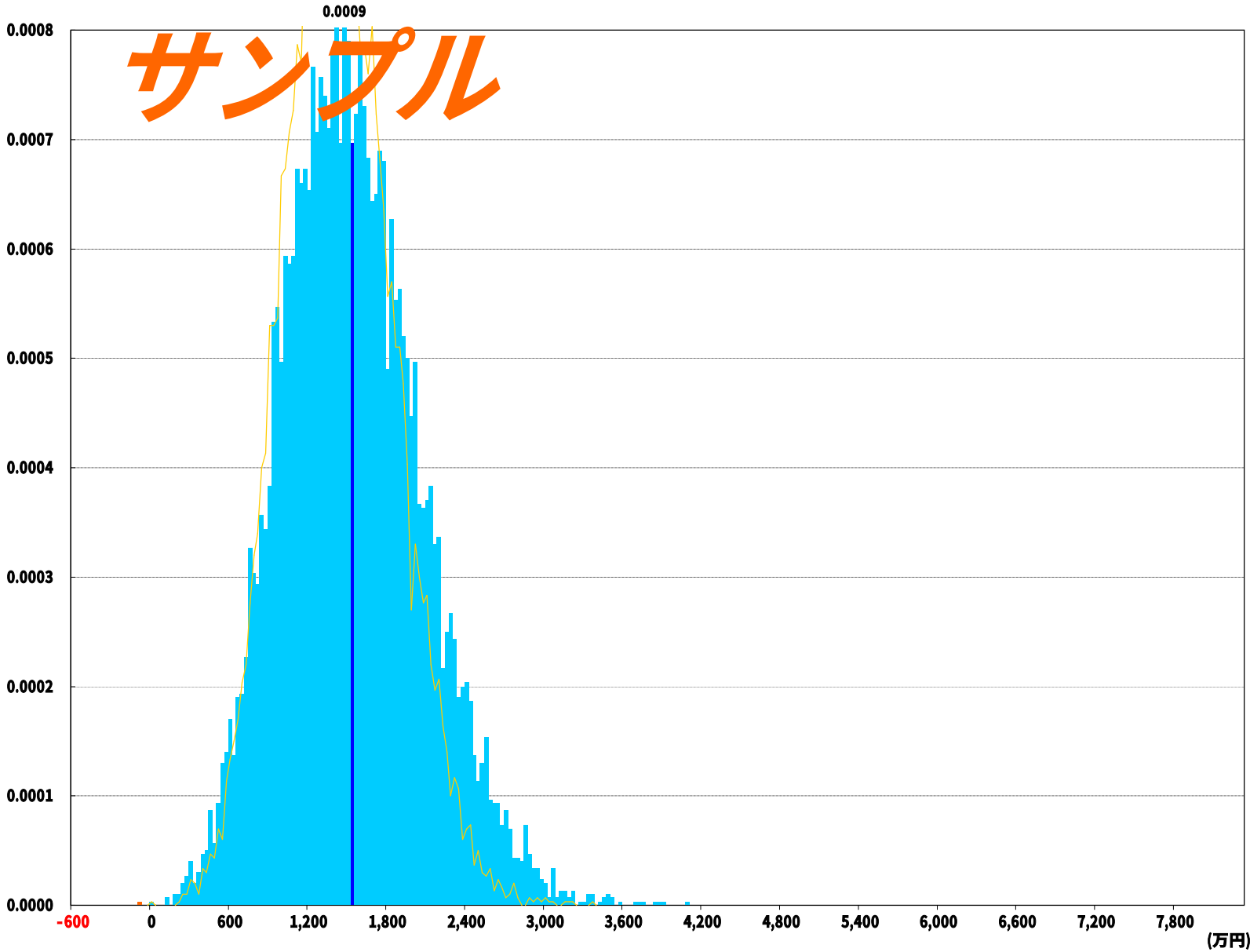
注) 横軸は2024年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



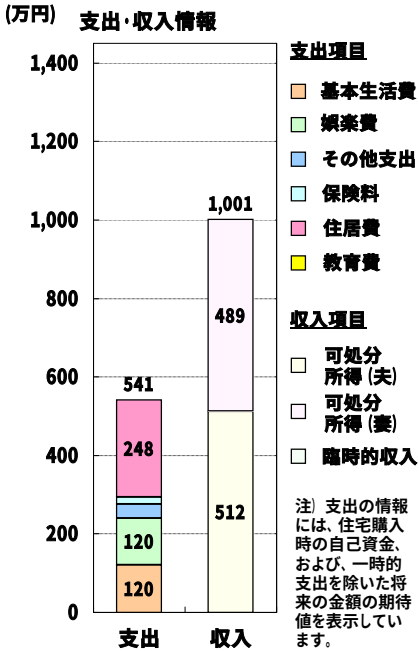
家族情報 (年末時点)		
太郎様	50歳	
花子様	48歳	
一郎様	24歳	
次郎様	21歳	大学生

統計情報	
平均額	1,060万円
標準偏差	460万円
下側95%バリュアットリスク	362万円
上側95%バリュアットリスク	1,861万円

図表7-1-16-19 2025年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-16）



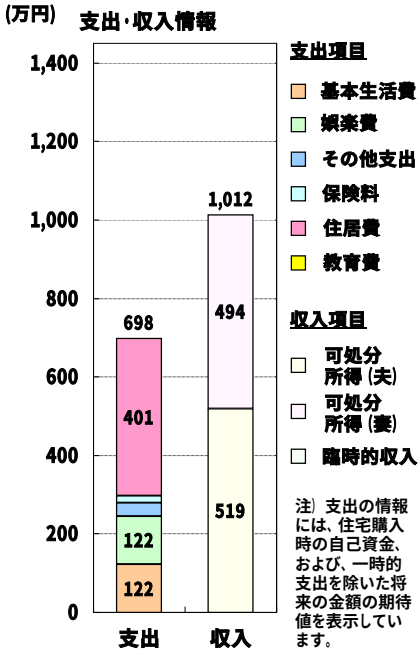
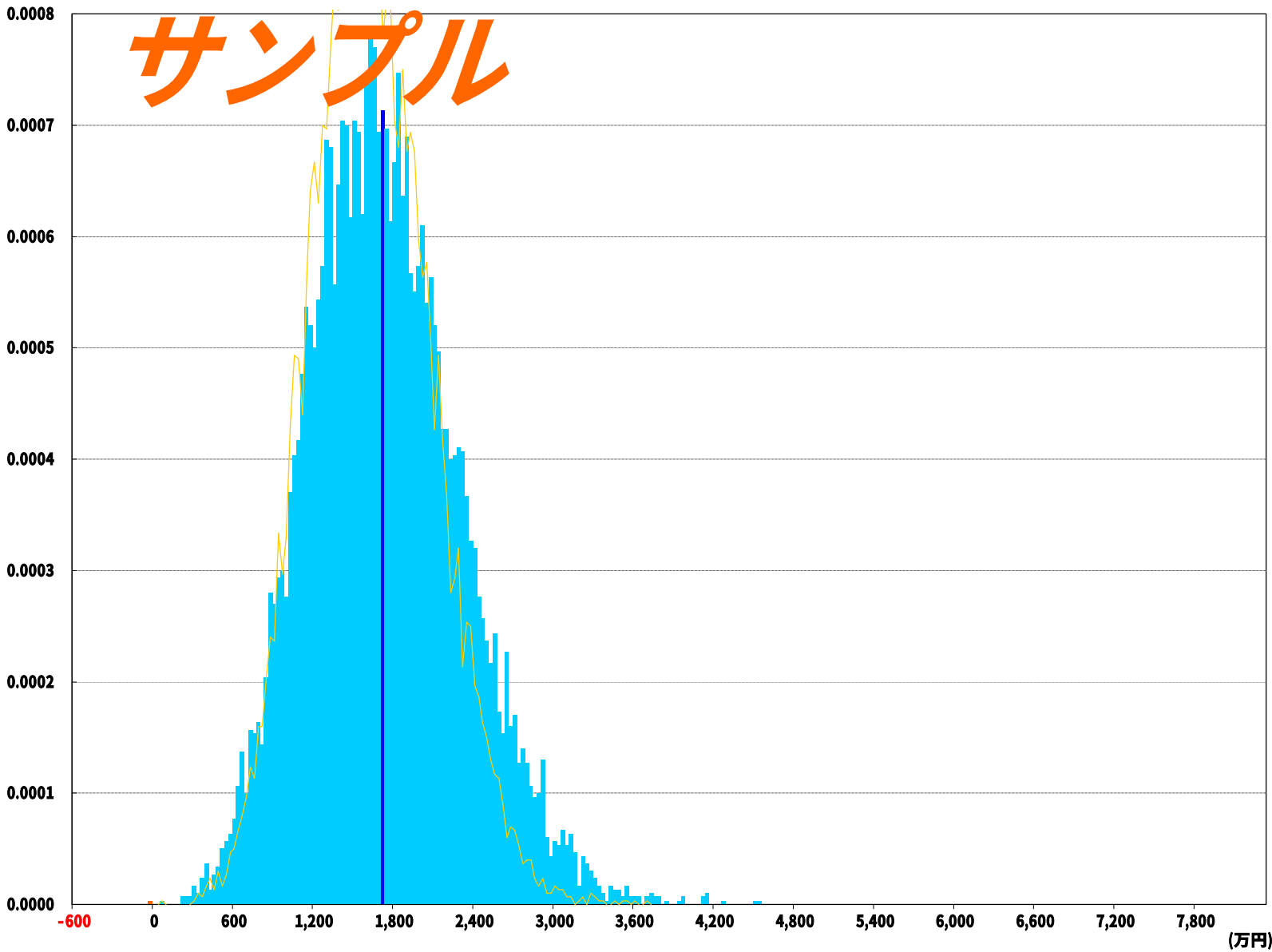
注) 横軸は2025年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	51歳	
花子様	49歳	
一郎様	25歳	
次郎様	22歳	

統計情報	
平均額	1,539万円
標準偏差	521万円
下側95%バリュアットリスク	747万円
上側95%バリュアットリスク	2,446万円

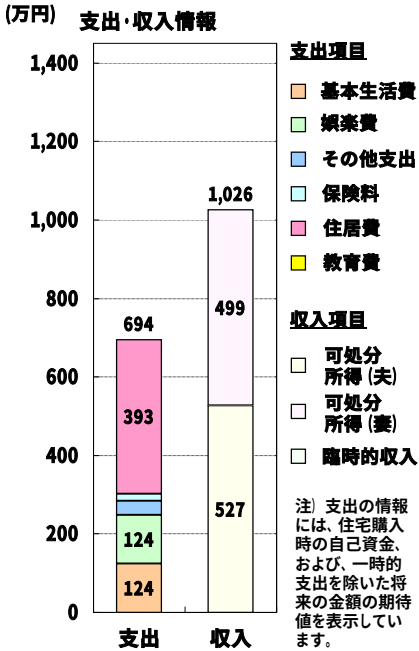
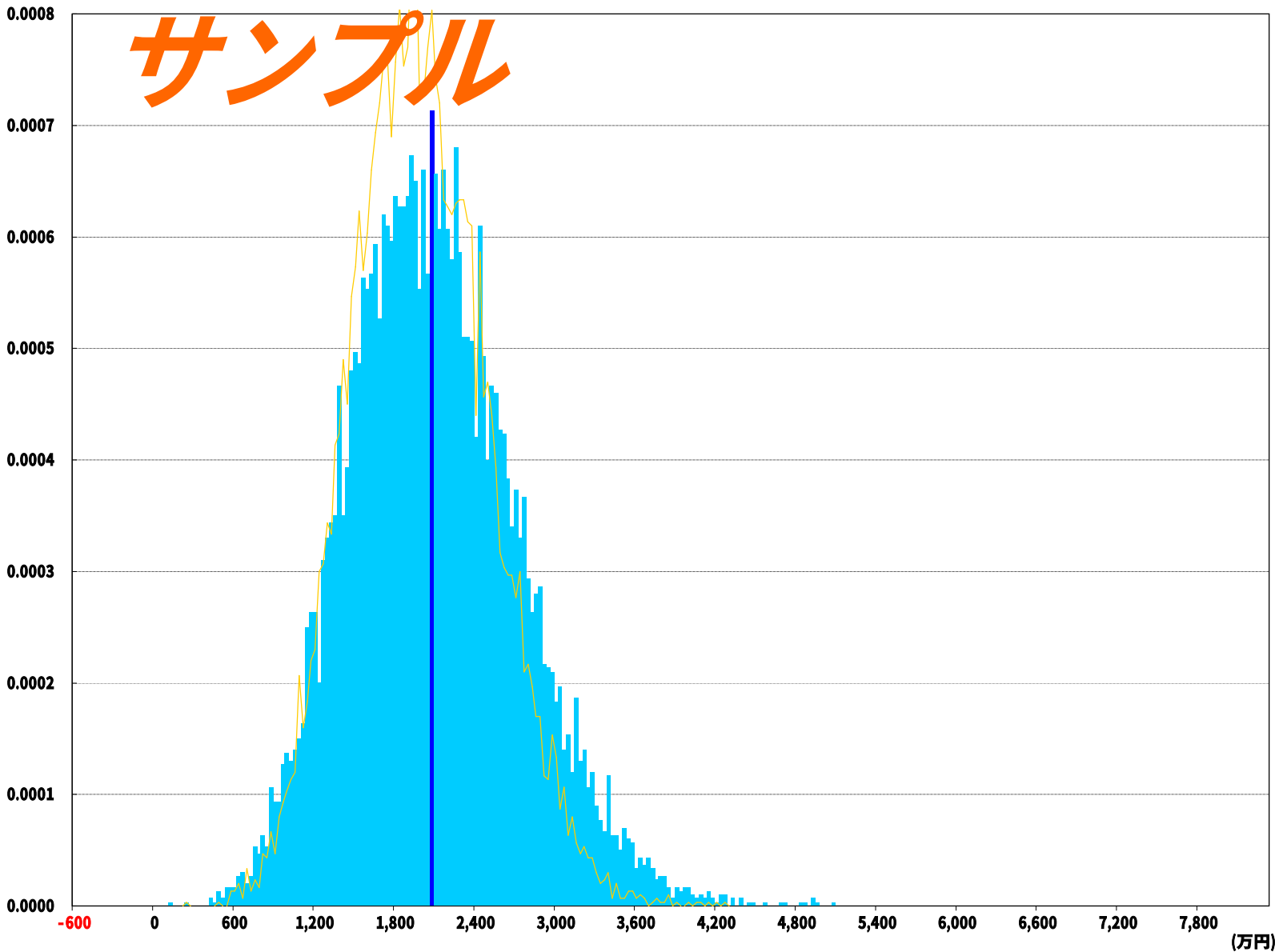
図表7-1-16-20 2026年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-16）



家族情報（年末時点）		
太郎様	52歳	
花子様	50歳	
一郎様	26歳	
次郎様	23歳	

統計情報	
平均額	1,736万円
標準偏差	565万円
下側95%バリュアットリスク	878万円
上側95%バリュアットリスク	2,719万円

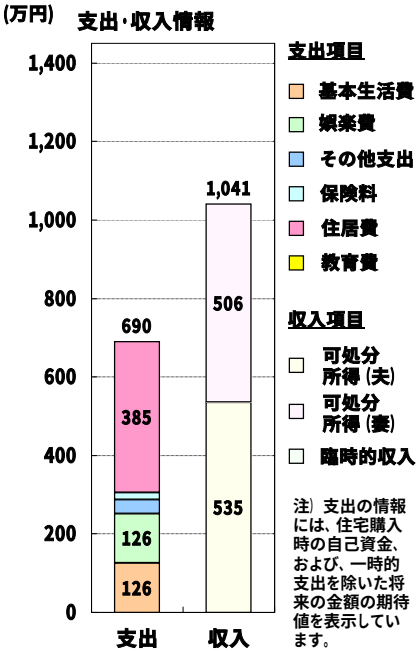
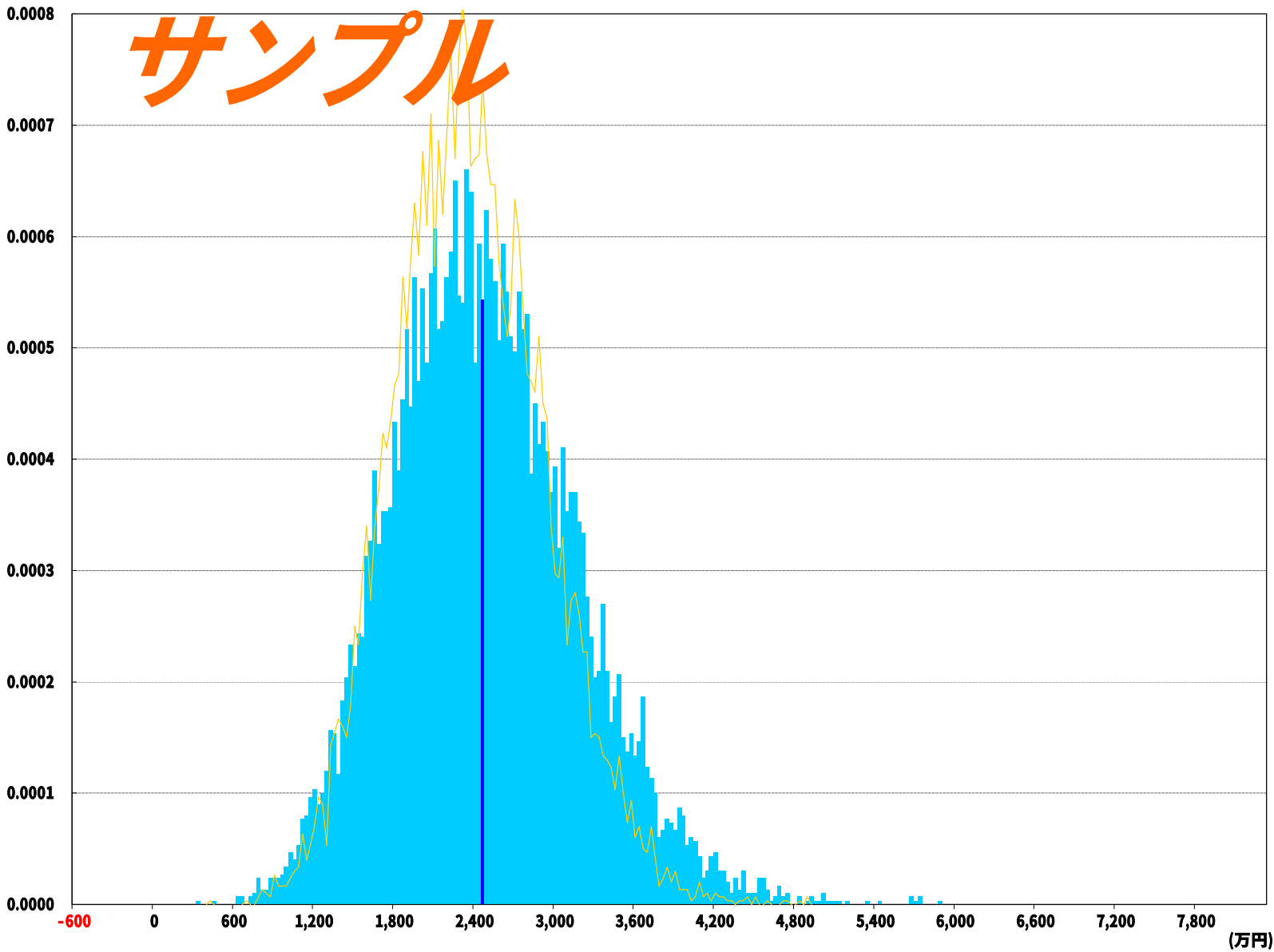
図表7-1-16-21 2027年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-16）



家族情報（年末時点）		
太郎様	53歳	
花子様	51歳	
一郎様	27歳	
次郎様	24歳	

統計情報	
平均額	2,099万円
標準偏差	623万円
下側95%バリュアットリスク	1,154万円
上側95%バリュアットリスク	3,185万円

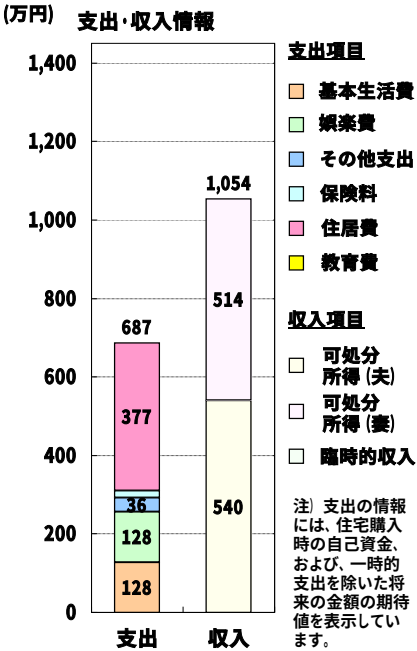
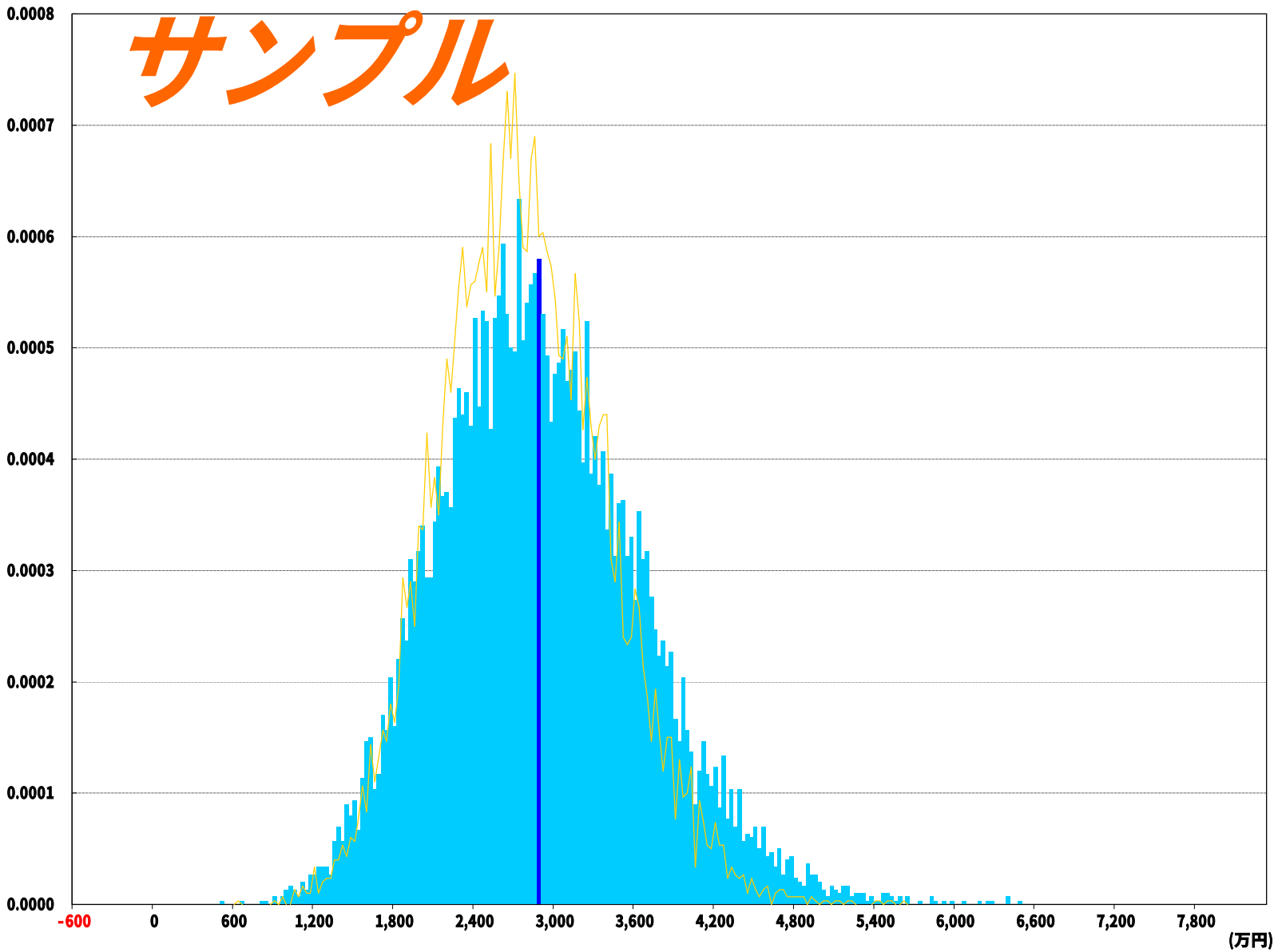
図表7-1-16-22 2028年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-16）



家族情報（年末時点）		
太郎様	54歳	
花子様	52歳	
一郎様	28歳	
次郎様	25歳	

統計情報	
平均額	2,487万円
標準偏差	686万円
下側95%バリュアットリスク	1,445万円
上側95%バリュアットリスク	3,674万円

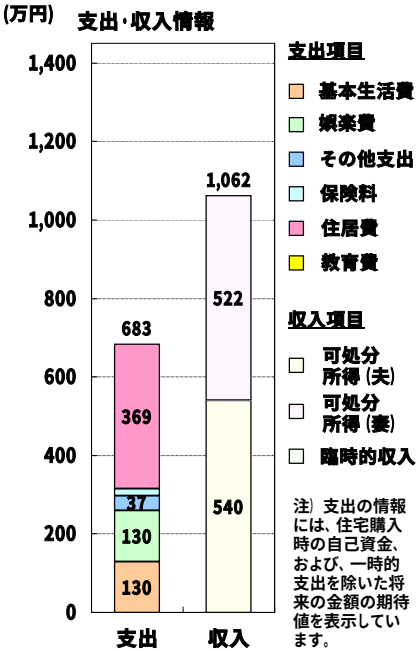
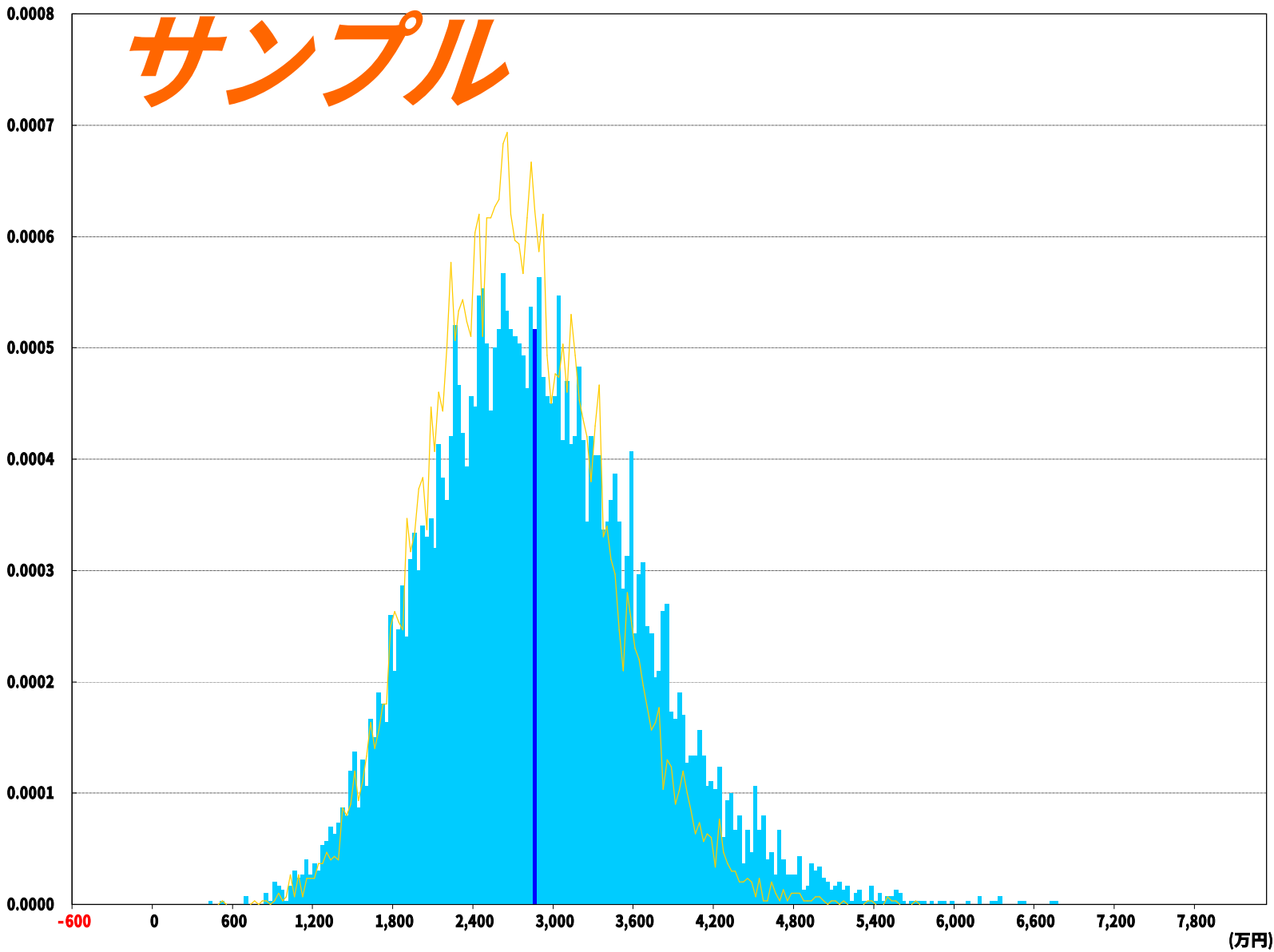
図表7-1-16-23 2029年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-16）



家族情報（年末時点）		
太郎様	55歳	
花子様	53歳	
一郎様	29歳	
次郎様	26歳	

統計情報	
平均額	2,902万円
標準偏差	755万円
下側95%バリュアットリスク	1,752万円
上側95%バリュアットリスク	4,221万円

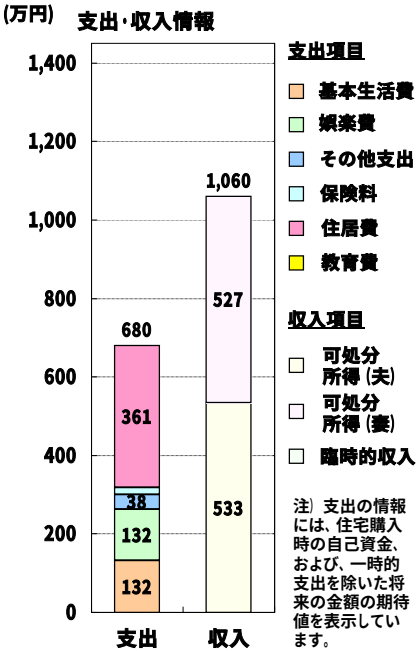
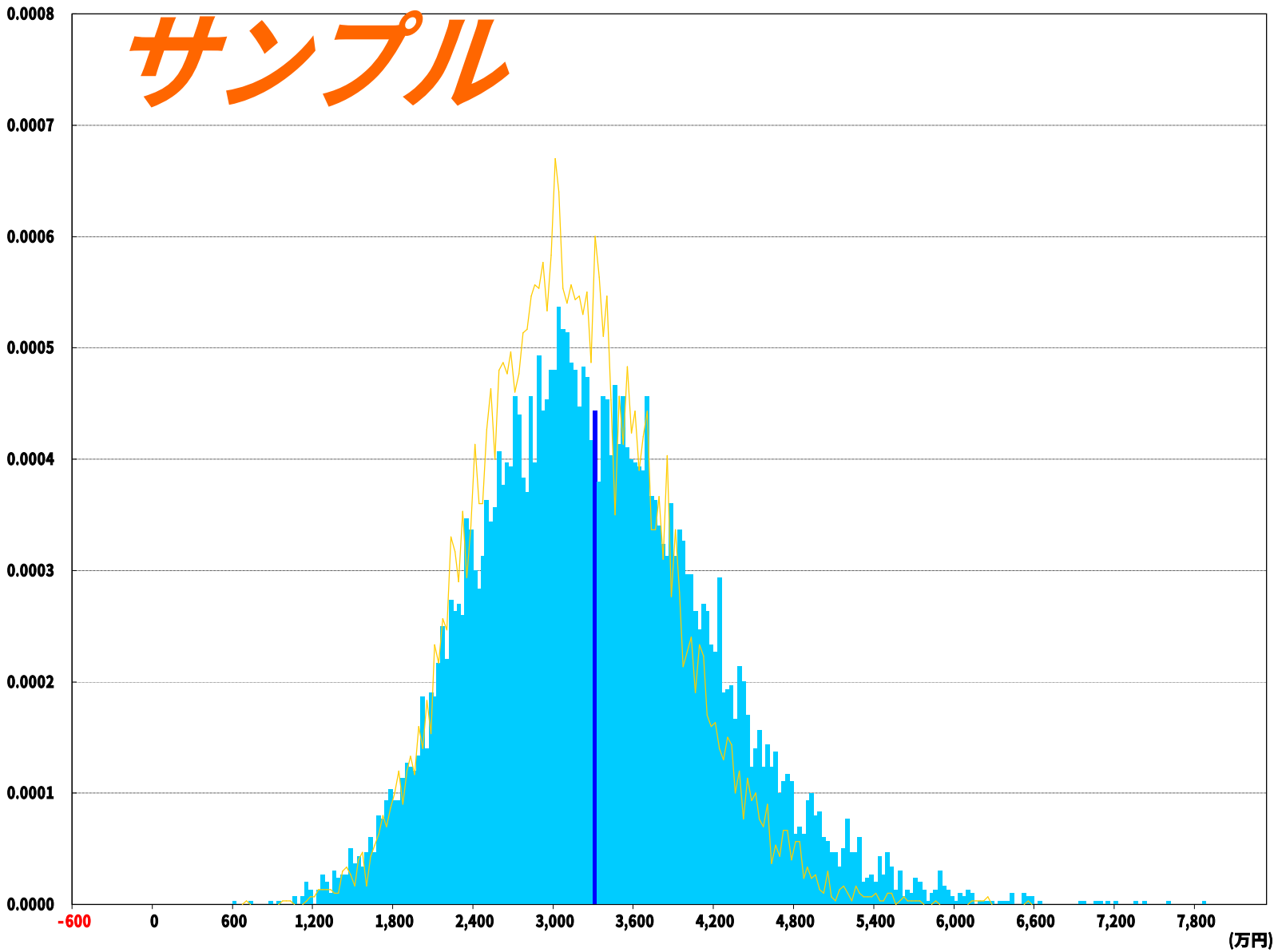
図表7-1-16-24 2030年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-16）



家族情報（年末時点）		
太郎様	56歳	
花子様	54歳	
一郎様	30歳	
次郎様	27歳	

統計情報	
平均額	2,870万円
標準偏差	789万円
下側95%バリュアットリスク	1,675万円
上側95%バリュアットリスク	4,236万円

図表7-1-16-25 2031年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-16)



家族情報 (年末時点)

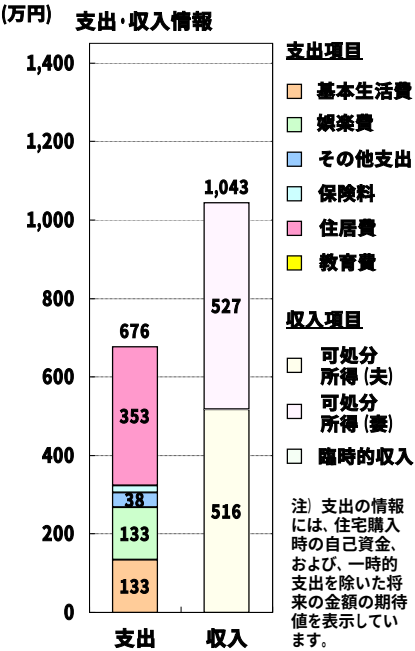
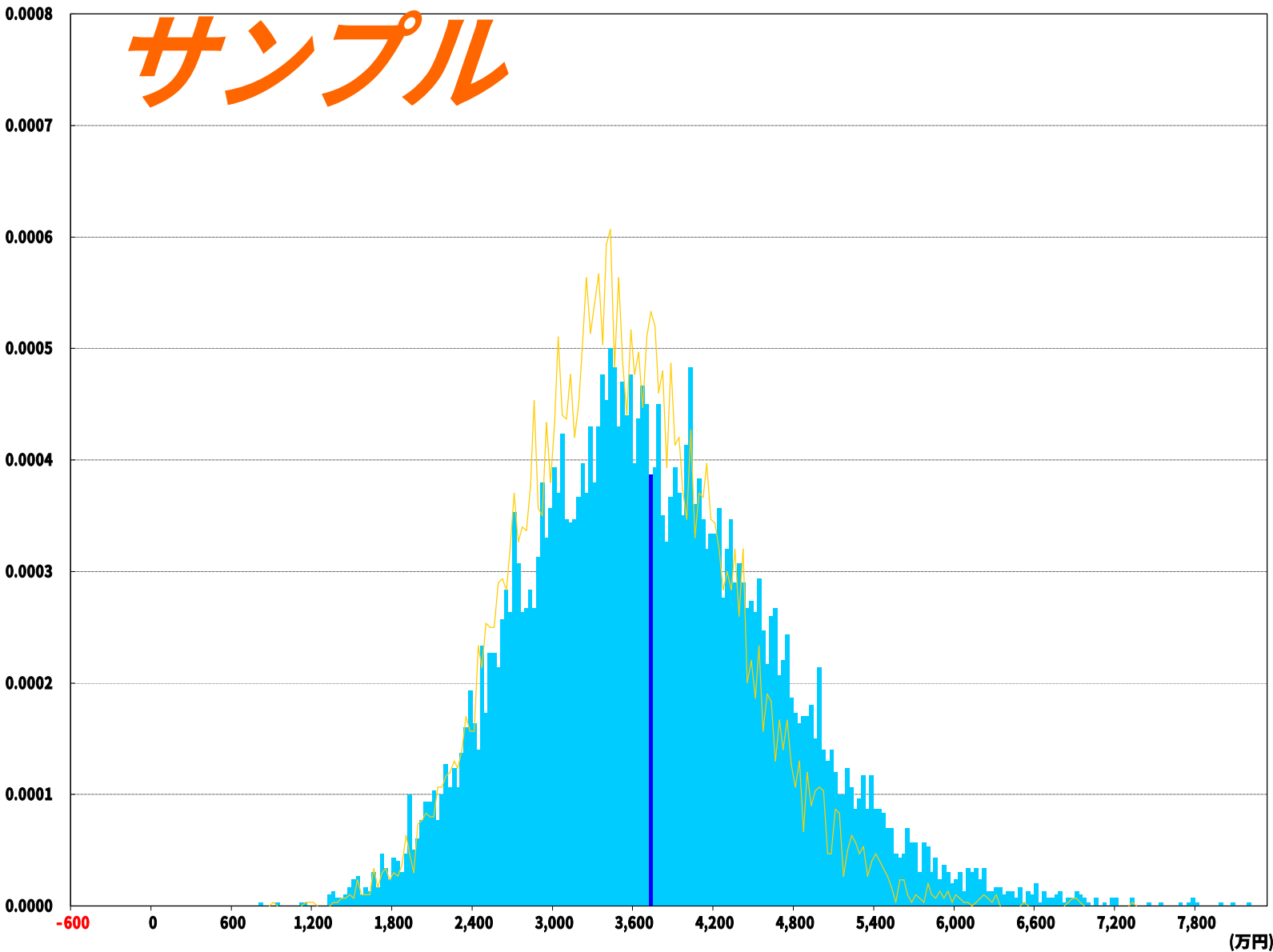
太郎様	57歳	
花子様	55歳	
一郎様	31歳	
次郎様	28歳	

統計情報

平均額	3,304万円
標準偏差	866万円
下側95%バリュアットリスク	2,000万円
上側95%バリュアットリスク	4,805万円

注) 横軸は2031年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

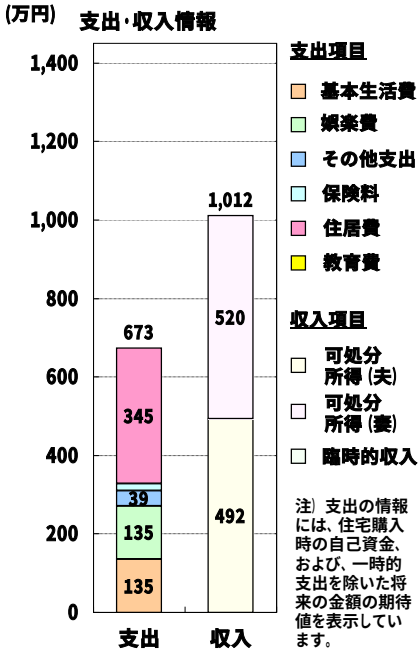
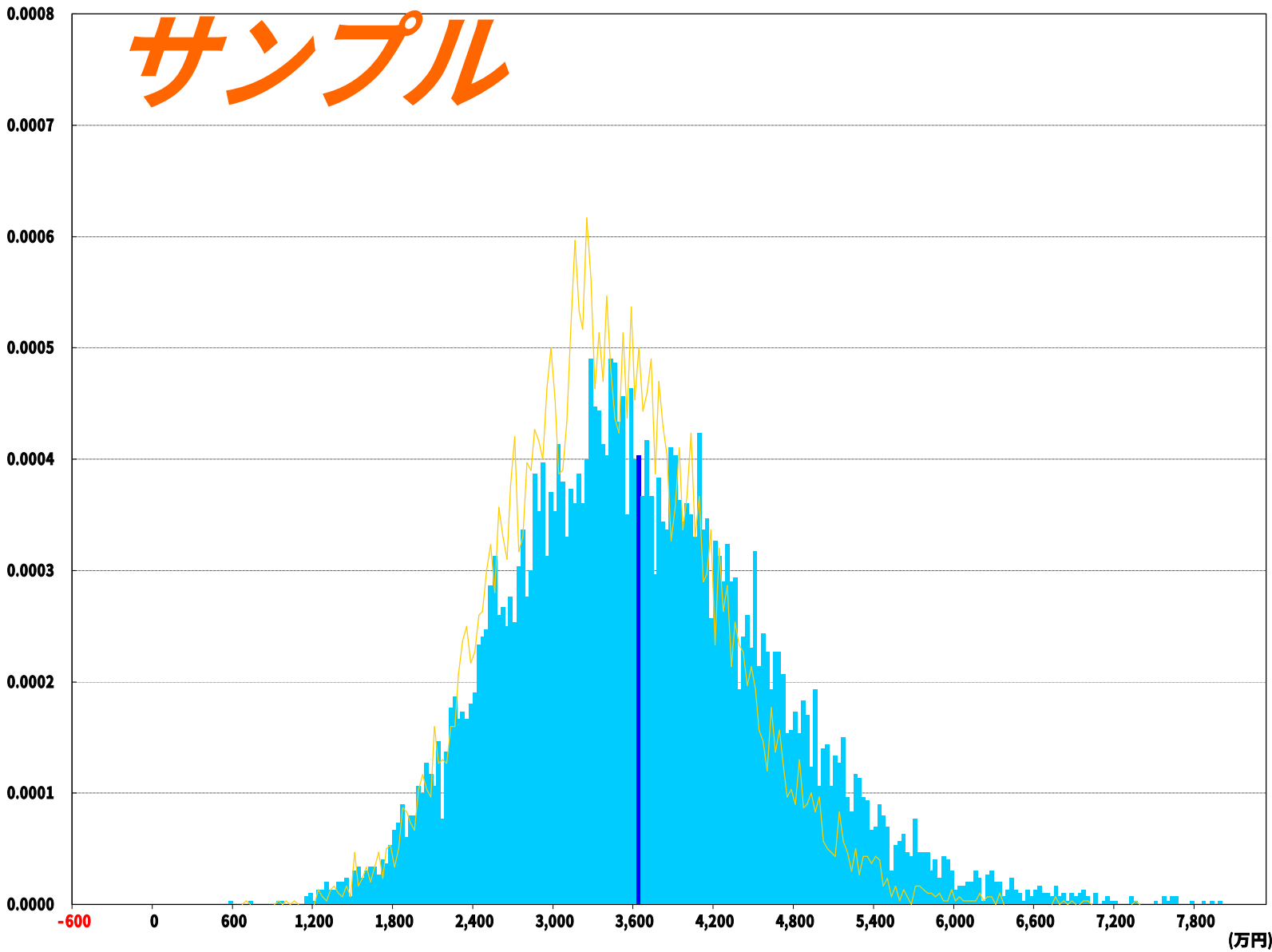
図表7-1-16-26 2032年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-16)



家族情報 (年末時点)		
太郎様	58歳	
花子様	56歳	
一郎様	32歳	
次郎様	29歳	

統計情報	
平均額	3,734万円
標準偏差	949万円
下側95%バリュアットリスク	2,303万円
上側95%バリュアットリスク	5,383万円

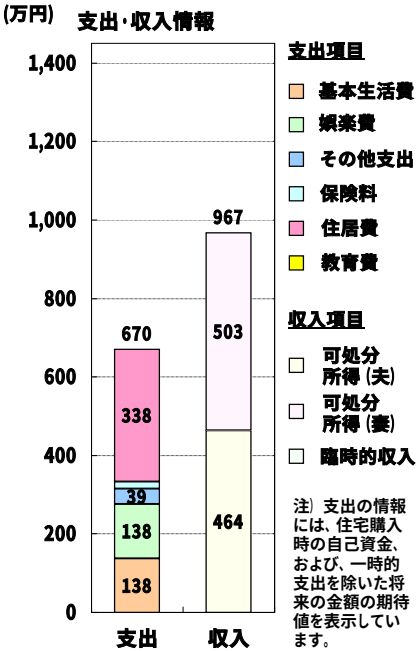
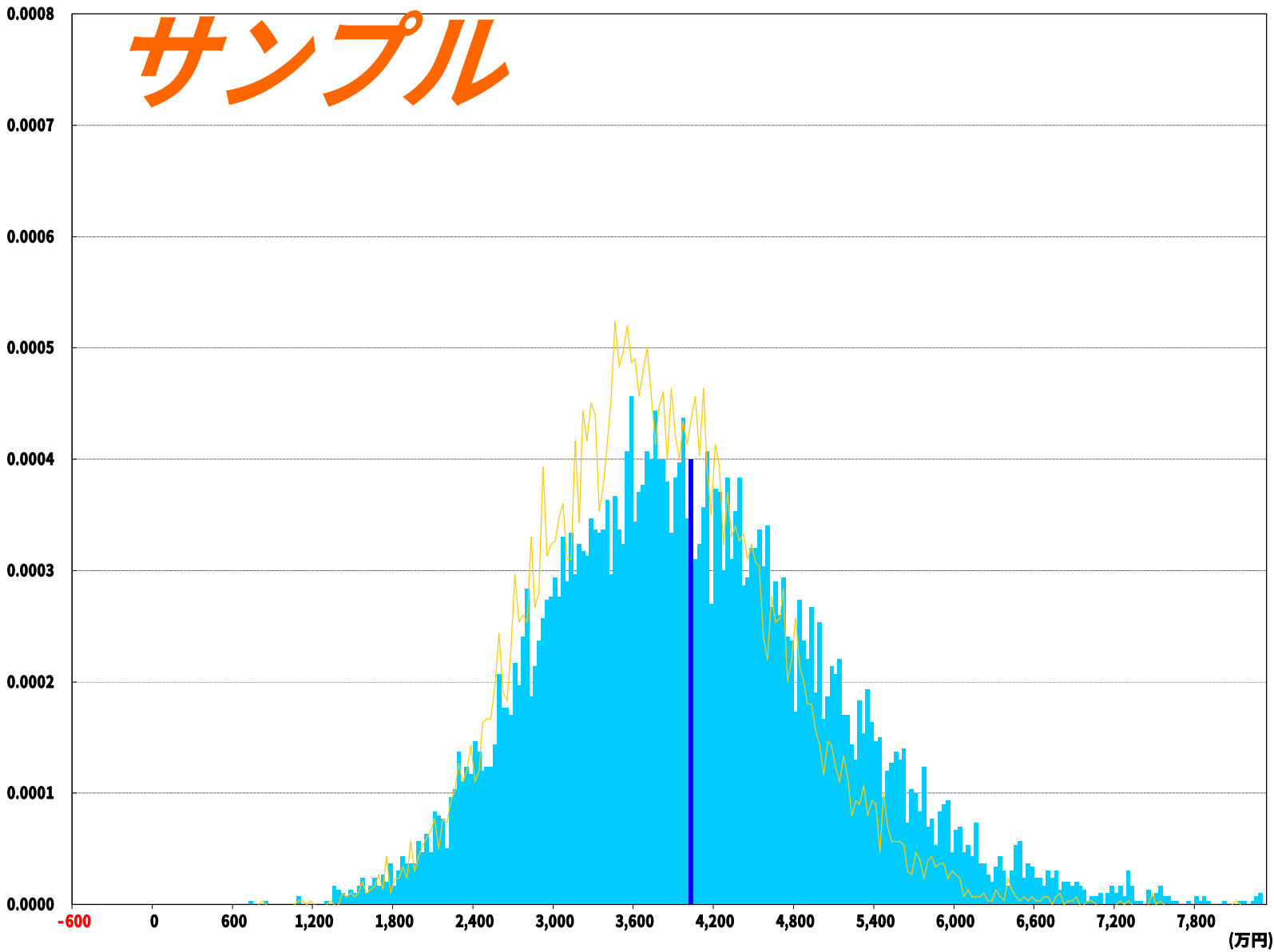
図表7-1-16-27 2033年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-16）



家族情報（年末時点）		
太郎様	59歳	
花子様	57歳	
一郎様	33歳	
次郎様	30歳	

統計情報	
平均額	3,657万円
標準偏差	990万円
下側95%バリュアットリスク	2,159万円
上側95%バリュアットリスク	5,365万円

図表7-1-16-28 2034年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-16）

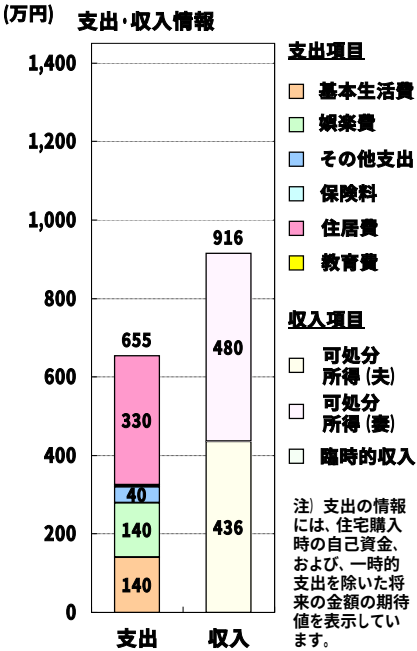
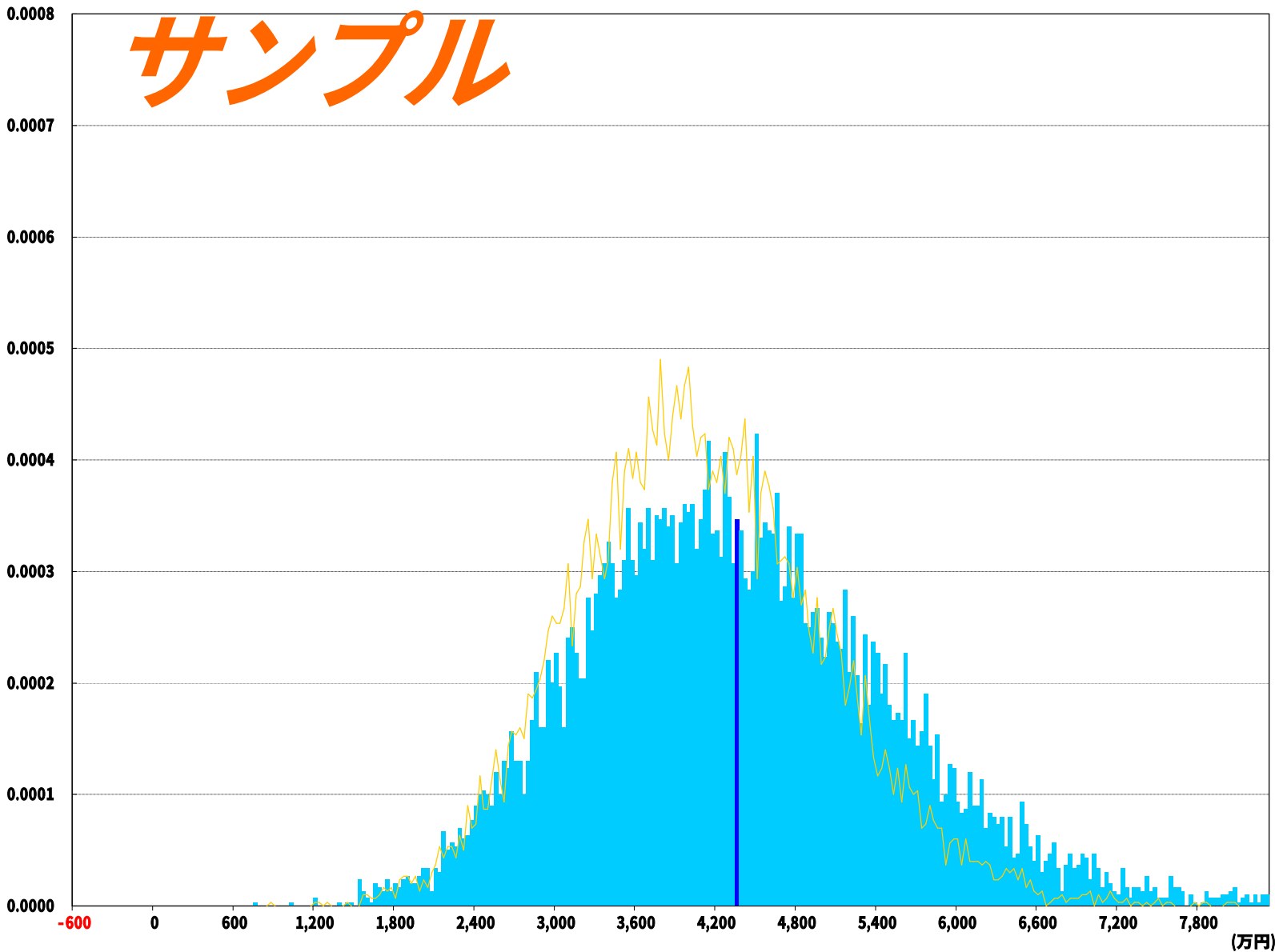


家族情報（年末時点）		
太郎様	60歳	
花子様	58歳	
一郎様	34歳	
次郎様	31歳	

統計情報	
平均額	4,024万円
標準偏差	1,074万円
下側95%バリュアットリスク	2,400万円
上側95%バリュアットリスク	5,892万円

注) 横軸は2034年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-16-29 2035年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-16）

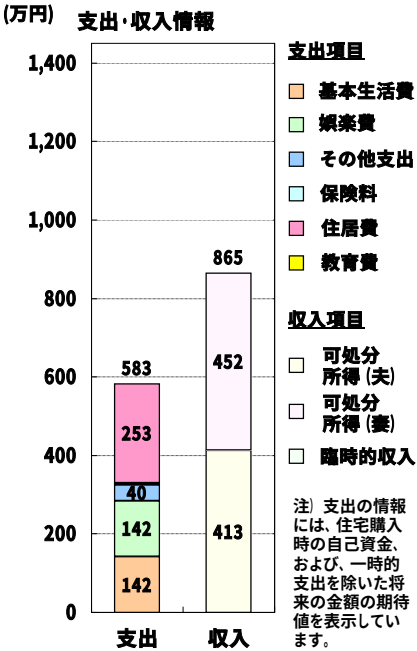
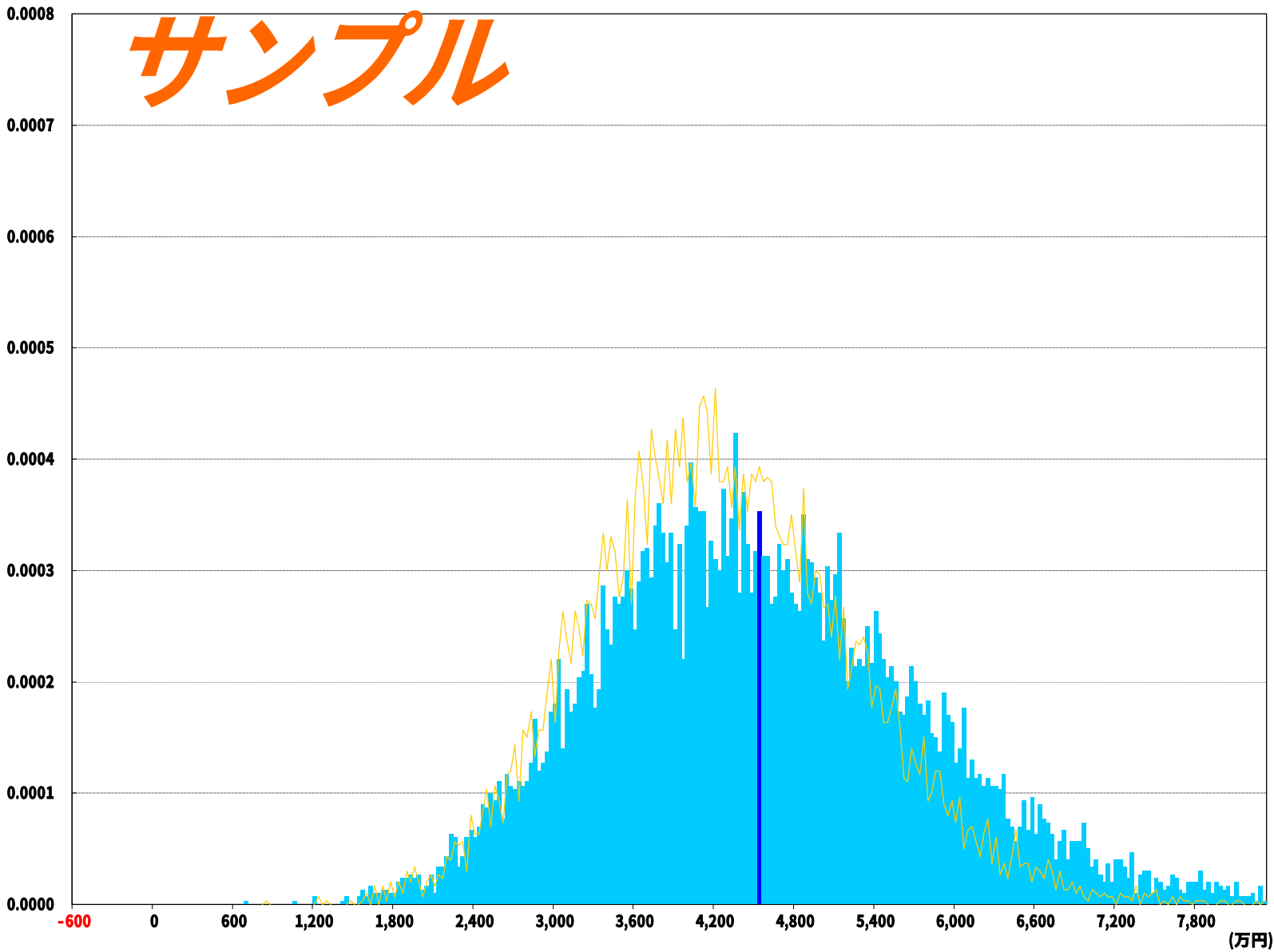


家族情報（年末時点）		
太郎様	61歳	
花子様	59歳	
一郎様	35歳	
次郎様	32歳	

統計情報	
平均額	4,359万円
標準偏差	1,159万円
下側95%バリュアットリスク	2,613万円
上側95%バリュアットリスク	6,375万円

注) 横軸は2035年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-16-30 2036年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-16）

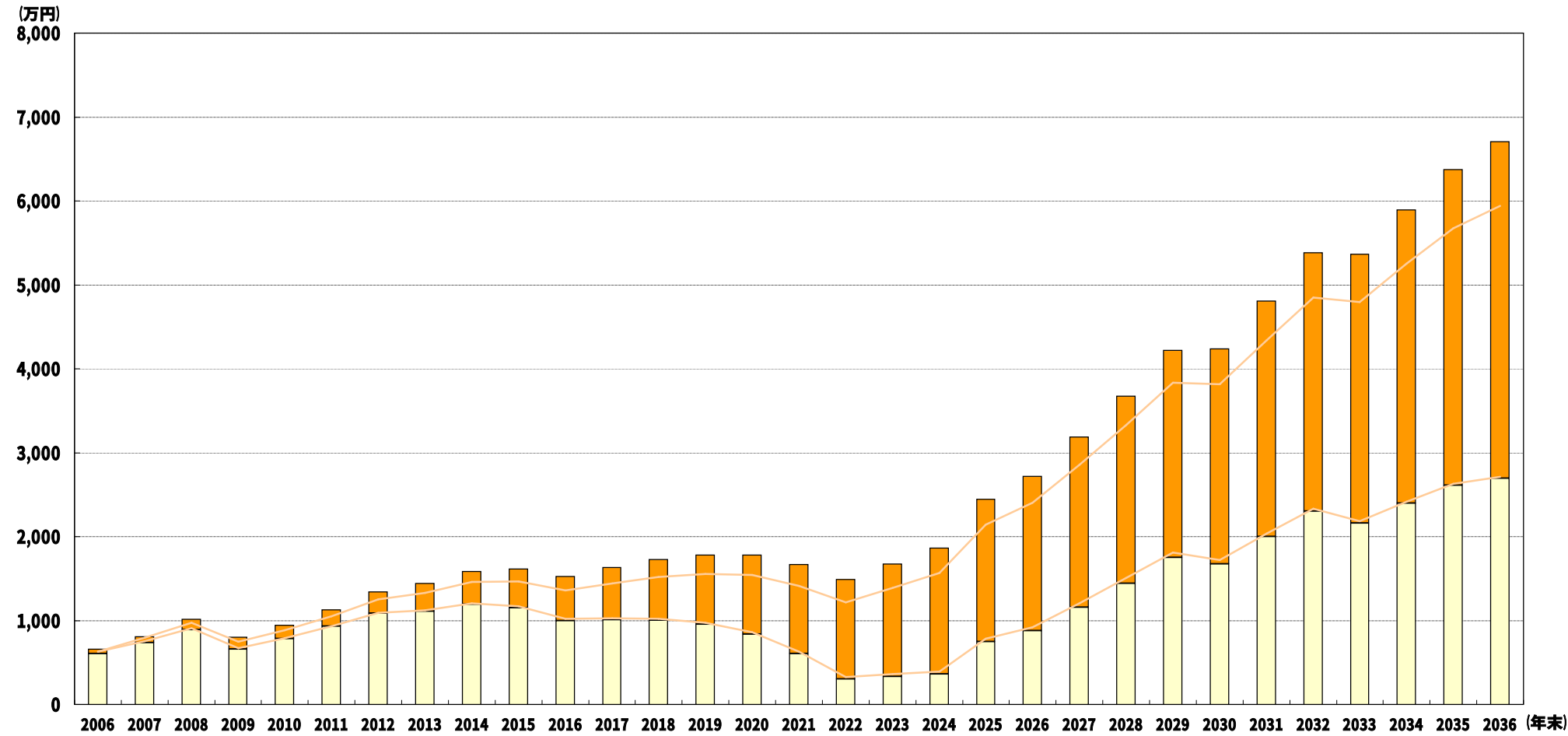


家族情報（年末時点）		
太郎様	62歳	
花子様	60歳	
一郎様	36歳	
次郎様	33歳	

統計情報	
平均額	4,558万円
標準偏差	1,237万円
下側95%バリュアットリスク	2,693万円
上側95%バリュアットリスク	6,709万円

図表8-1-16 90%確率での資金残高範囲の推移 (シナリオ1-16)

年		2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036
経過年数		現在	1年後	2年後	3年後	4年後	5年後	6年後	7年後	8年後	9年後	10年後	11年後	12年後	13年後	14年後	15年後	16年後	17年後	18年後	19年後	20年後	21年後	22年後	23年後	24年後	25年後	26年後	27年後	28年後	29年後	30年後
下側95%VaR	500	604	736	890	661	785	921	1,024	1,112	1,194	1,150	1,000	1,011	1,001	957	836	608	303	334	362	747	878	1,154	1,445	1,752	1,675	2,000	2,303	2,159	2,400	2,613	2,693
平均値	500	632	775	948	725	858	1,021	1,205	1,266	1,378	1,367	1,246	1,297	1,337	1,339	1,277	1,101	855	958	1,060	1,539	1,736	2,099	2,487	2,902	2,870	3,304	3,734	3,657	4,024	4,359	4,558
上側95%VaR	500	658	810	1,014	800	942	1,127	1,343	1,440	1,587	1,616	1,528	1,630	1,725	1,783	1,782	1,668	1,492	1,673	1,861	2,446	2,719	3,185	3,674	4,221	4,236	4,805	5,383	5,365	5,892	6,375	6,709



注) 横軸が年、縦軸が資金残高を表しています。将来の資金残高が90%の確率でオレンジ色の棒グラフの範囲の金額をとると推定されることを表しています。
オレンジ色の2本の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの90%確率での資金残高範囲の推移を比較のために表示したものです。

サンプル

シナリオ1-17 スキニングデータ

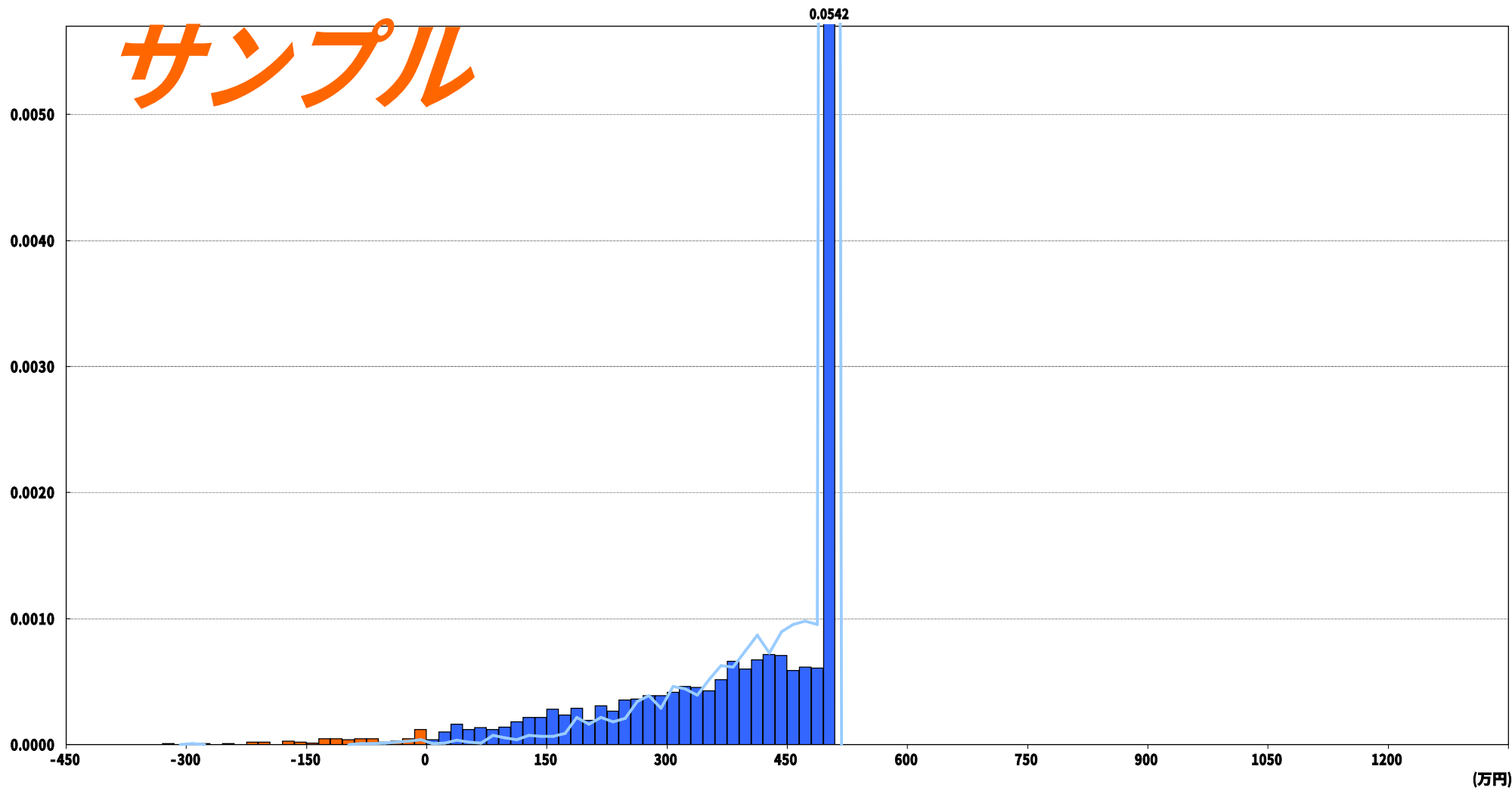
太郎様の給与カーブ	日本型
花子様の給与カーブ	日本型
無担保ローンの条件	使用しない
太郎様の給与収入	景気の影響の受けやすさは平均的
花子様の給与収入	景気の影響の受けやすさは平均的

期待超過リターン	3.5%
リスク資産ボラティリティ	25.0%

投資比率	年初資金残高の20%に調整係数をかけた金額
追加条件	年初の資金残高がマイナスの場合は投資は行わない。

注1) スキニングデータは、グラフ間の比較のしやすさや重要な部分を見やすくする等の目的で、グラフ縦軸の上方の一部を表示していない場合があります。
この場合、縦軸の最大値をグラフの外側に数字で表示しています。

図表5-1-17 資金残高最小額の分布、および、破綻確率 (シナリオ1-17)



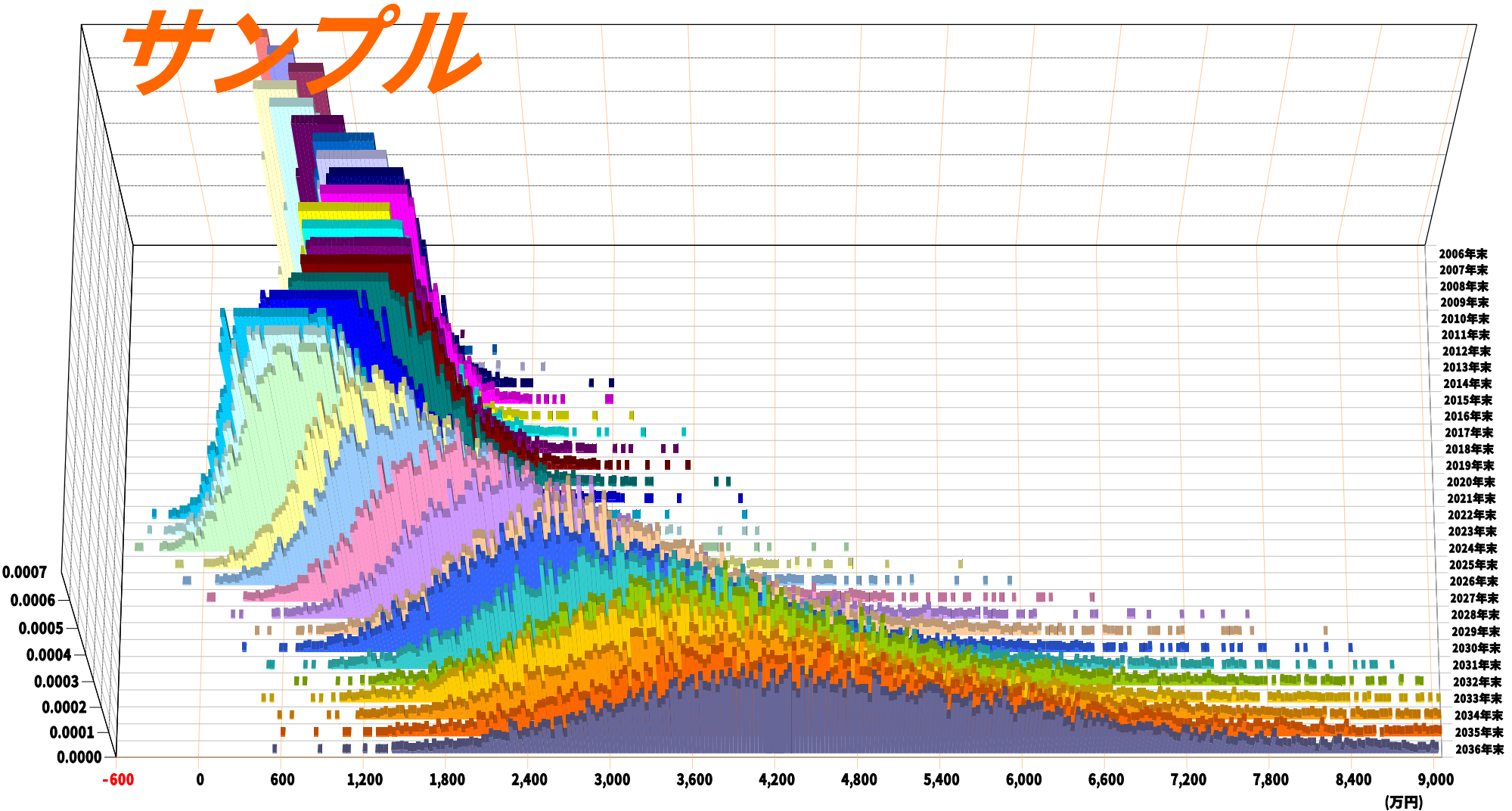
将来の支出を予定通り行えなくなる可能性 (破綻確率) は1.0%未満です。

平均額	463万円
標準偏差	101万円

下側95%バリュアットリスク	227万円
上側95%バリュアットリスク	509万円

注) 横軸は将来に渡っての資金残高の最小額、縦軸はその資金残高の最小額が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、棒グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。
資金残高の最小額がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色で表示しています。この部分の面積が破綻確率となります。
水色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高最小額の分布を比較のために表示したものです。

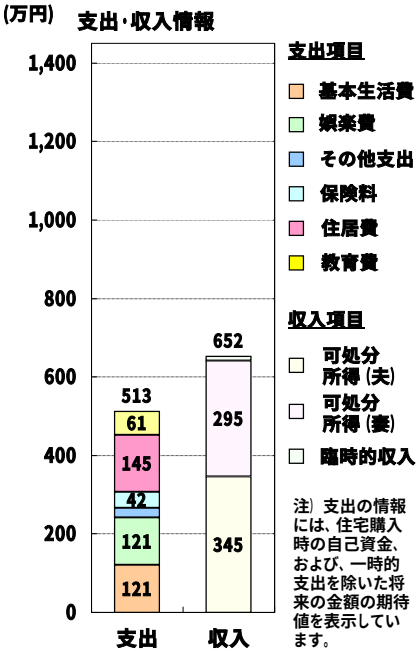
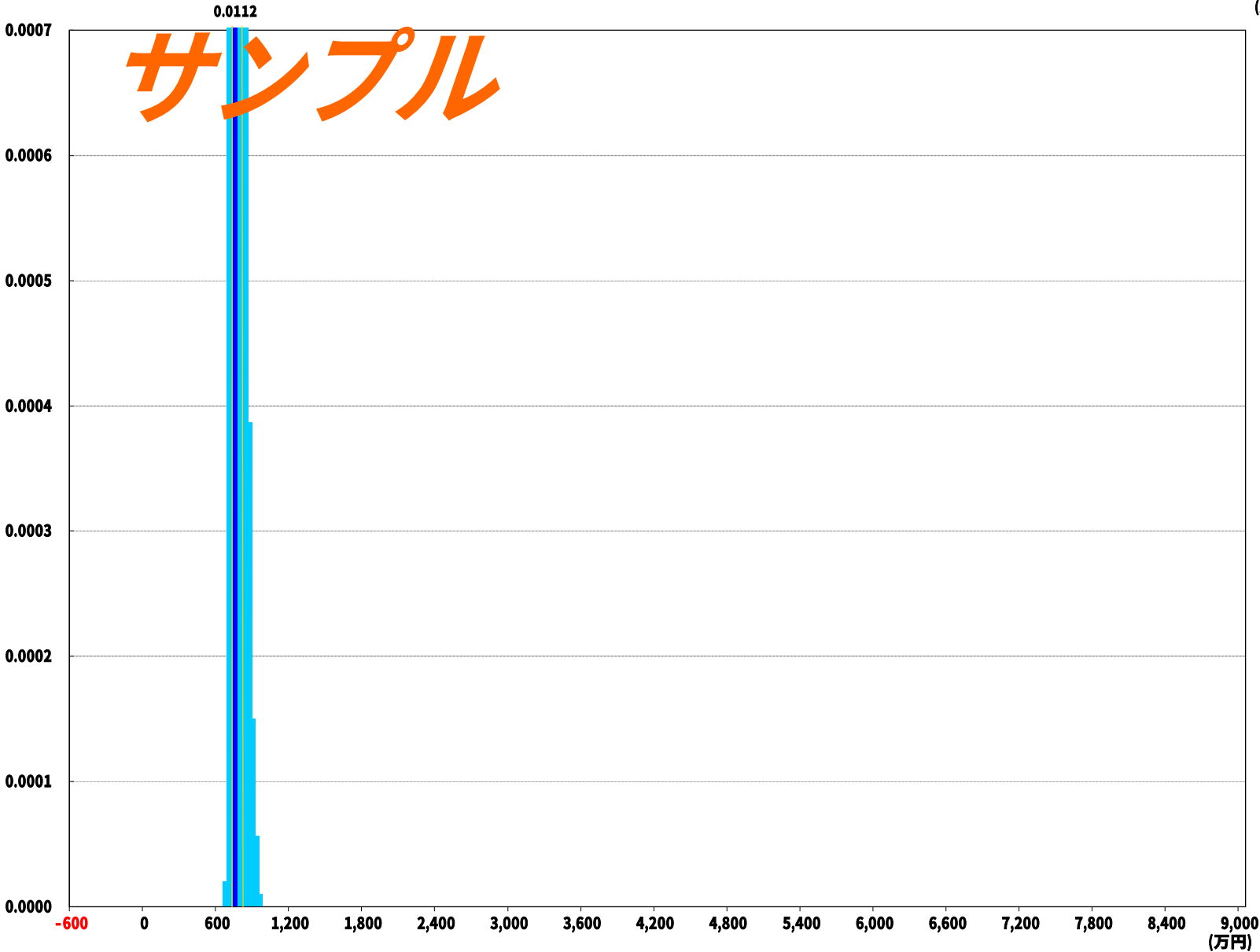
図表6-1-17 資金残高分布の推移 (シナリオ1-17)



シナリオID	太郎様の給与カーブ	花子様の給与カーブ	無担保ローンの条件	資金残高最小額95%ハ'リュ-アットリスク	破綻確率
1-17	日本型	日本型	使用しない	227万円	1.0%未満

注) 横軸が資金残高、縦軸がその資金残高が発生する確率、奥行軸が年を表しています。将来の資金残高分布の変化をダイナミックに表示することを目的としたグラフであるため、数字や形状が分かりにくい部分があります。詳細については次ページ以降の各年ごとの資金残高の分布をご参照下さい。

図表7-1-17-1 2007年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-17）

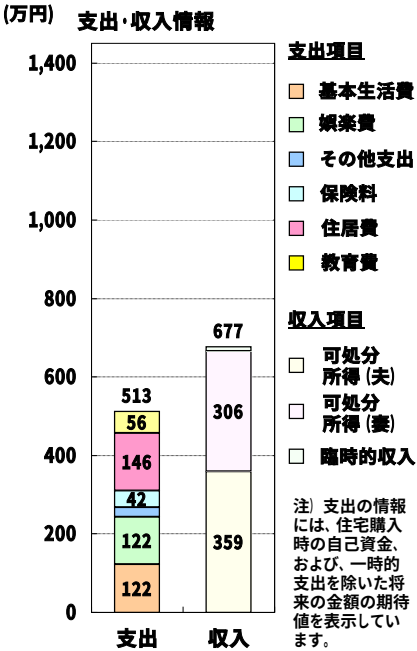
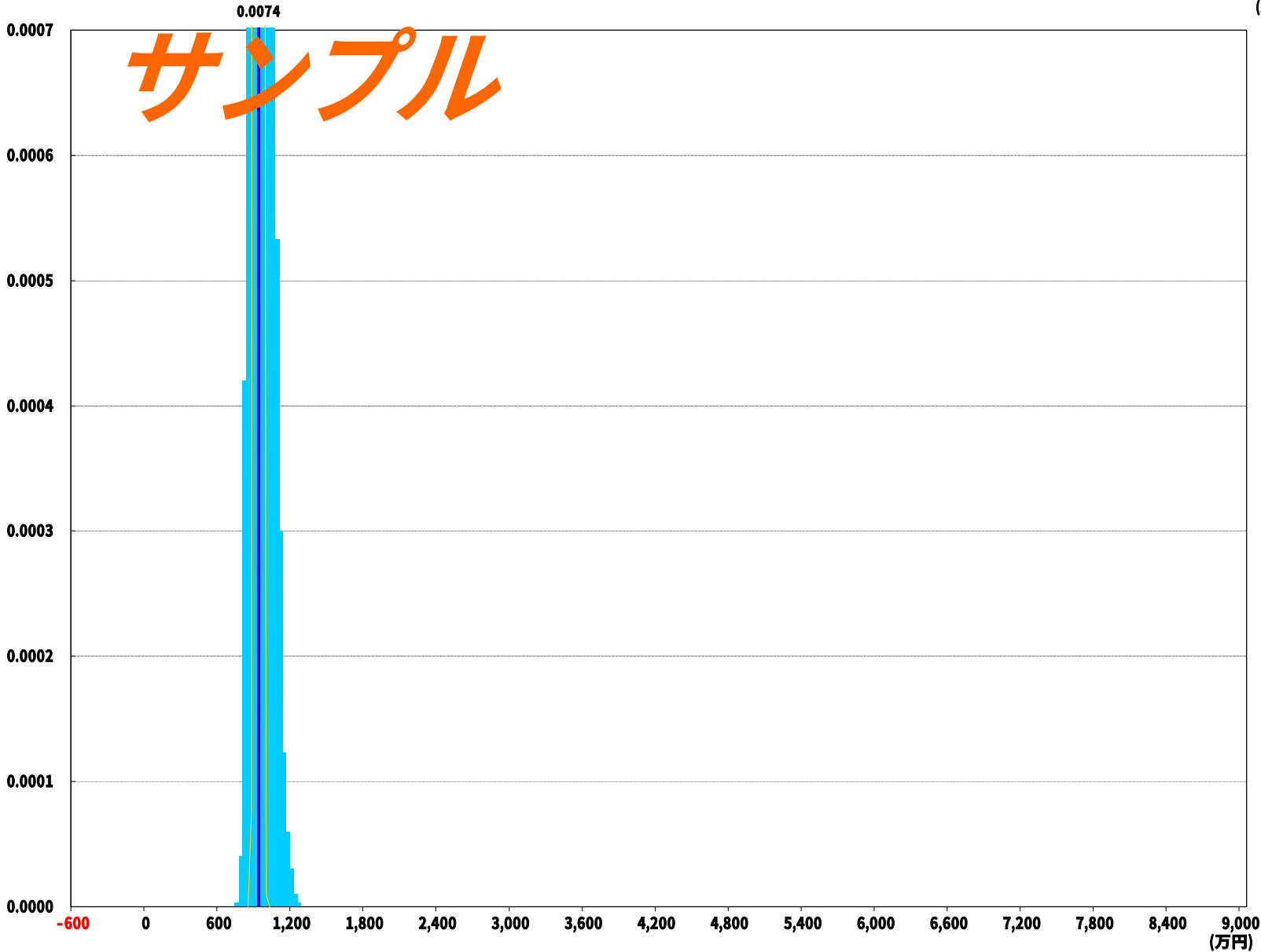


家族情報（年末時点）		
太郎様	33歳	
花子様	31歳	
一郎様	7歳	小学生
次郎様	4歳	幼稚園生

統計情報	
平均額	778万円
標準偏差	36万円
下側95%バリュアットリスク	723万円
上側95%バリュアットリスク	839万円

注) 横軸は2007年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-17-2 2008年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-17）

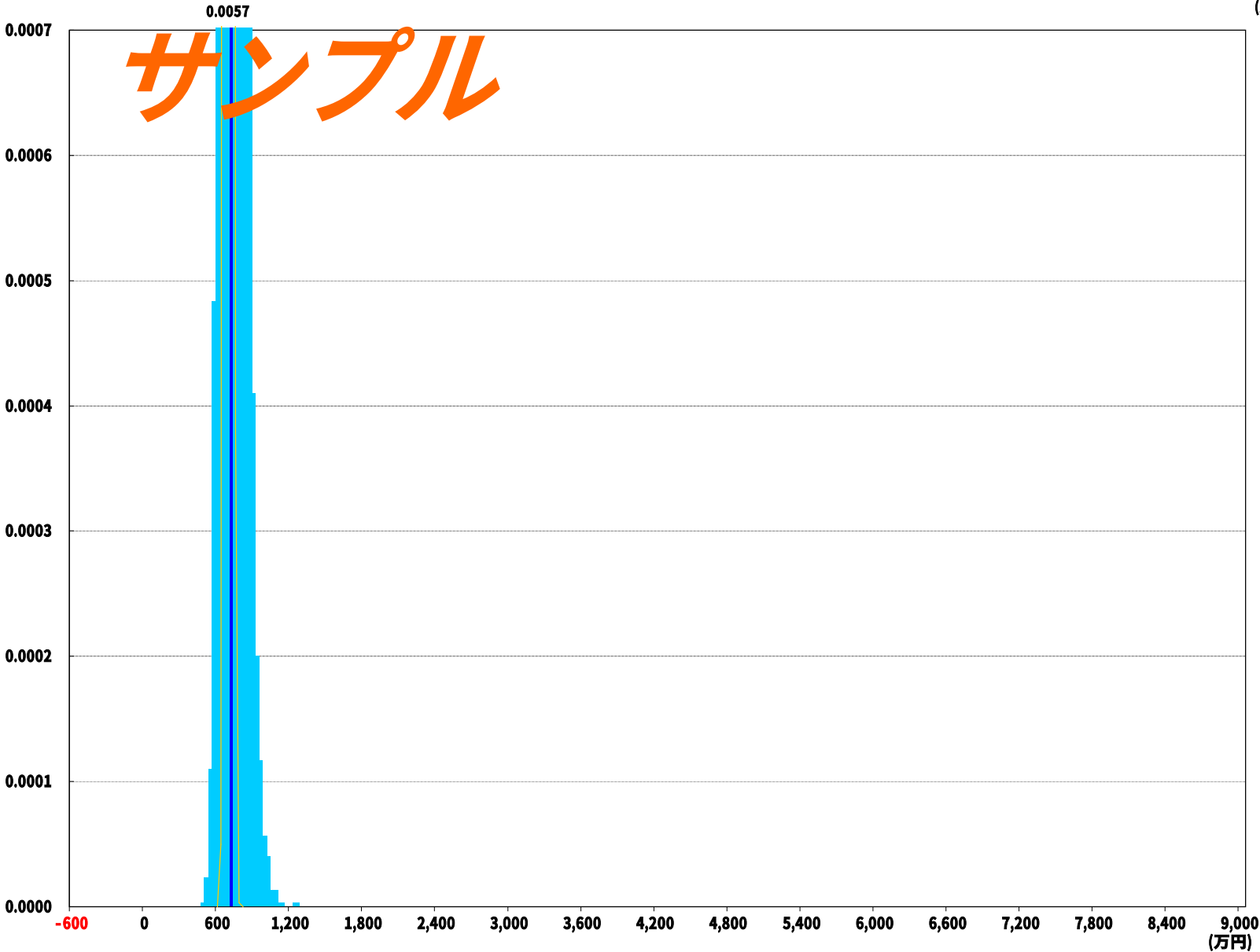


家族情報（年末時点）		
太郎様	34歳	
花子様	32歳	
一郎様	8歳	小学生
次郎様	5歳	幼稚園生

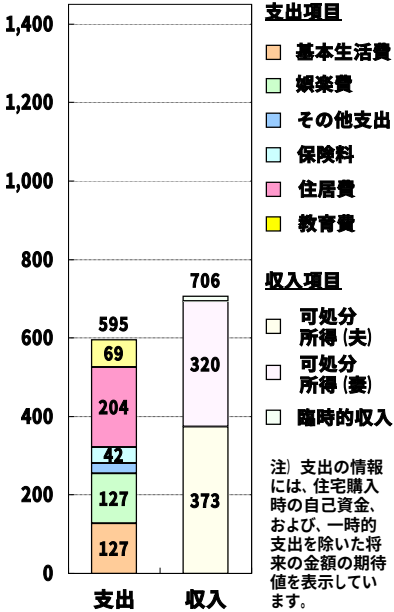
統計情報	
平均額	954万円
標準偏差	60万円
下側95%バリュアットリスク	864万円
上側95%バリュアットリスク	1,063万円

注) 横軸は2008年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-17-3 2009年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-17）



(万円) 支出・収入情報



家族情報（年末時点）

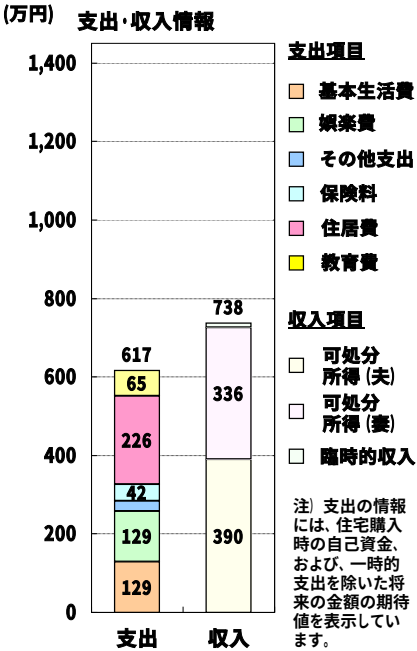
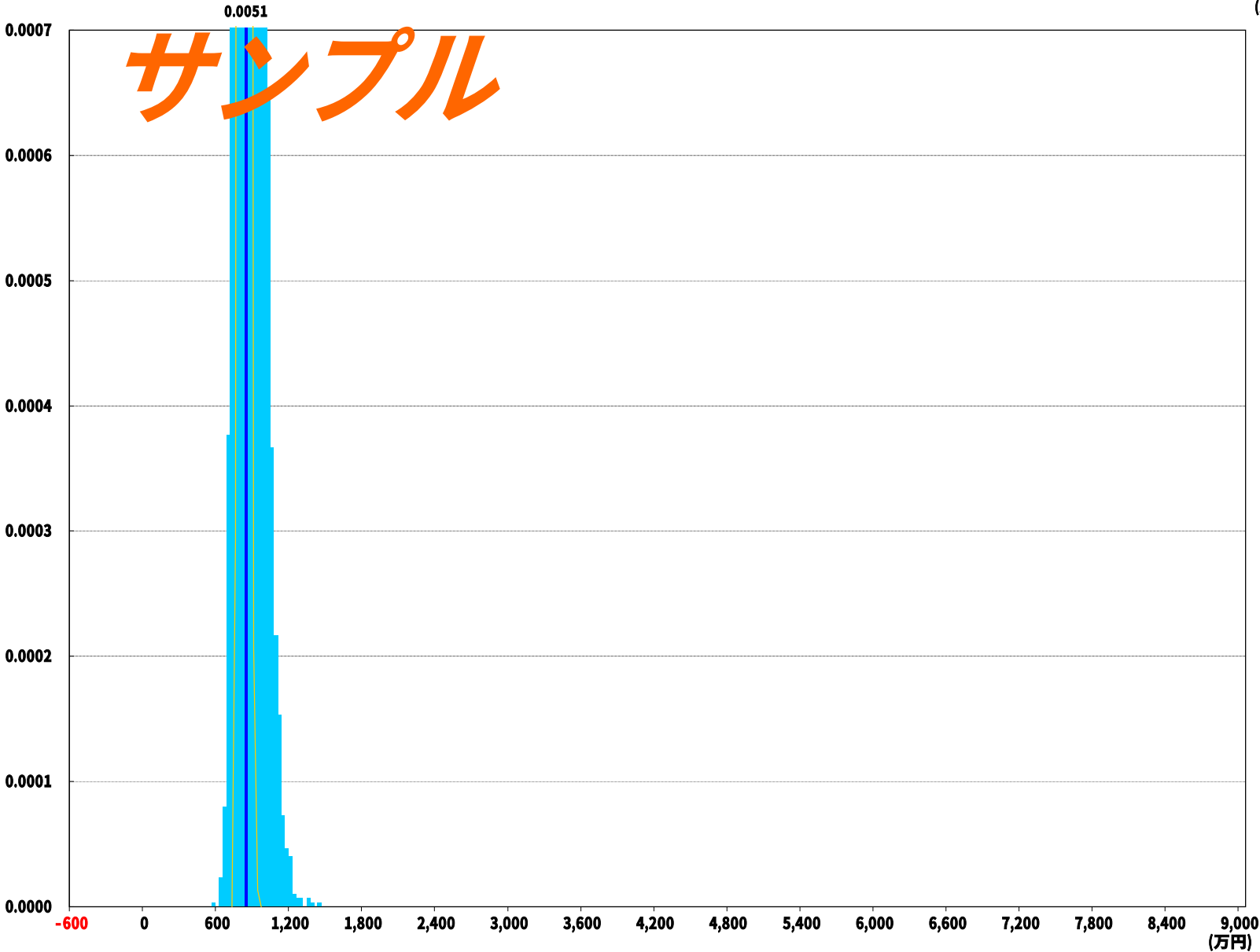
太郎様	35歳	
花子様	33歳	
一郎様	9歳	小学生
次郎様	6歳	小学生

統計情報

平均額	734万円
標準偏差	75万円
下側95%バリュアットリスク	621万円
上側95%バリュアットリスク	868万円

注) 横軸は2009年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-17-4 2010年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-17）

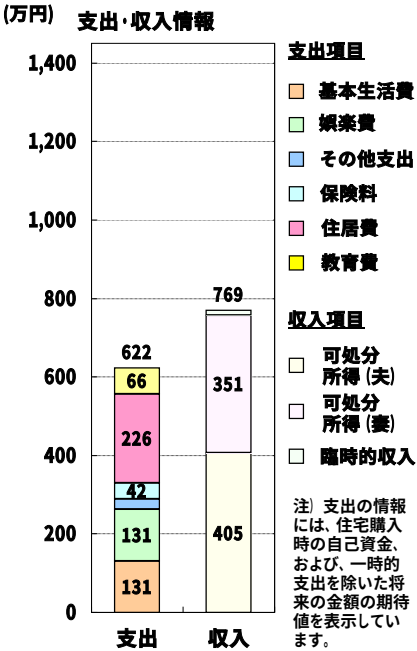
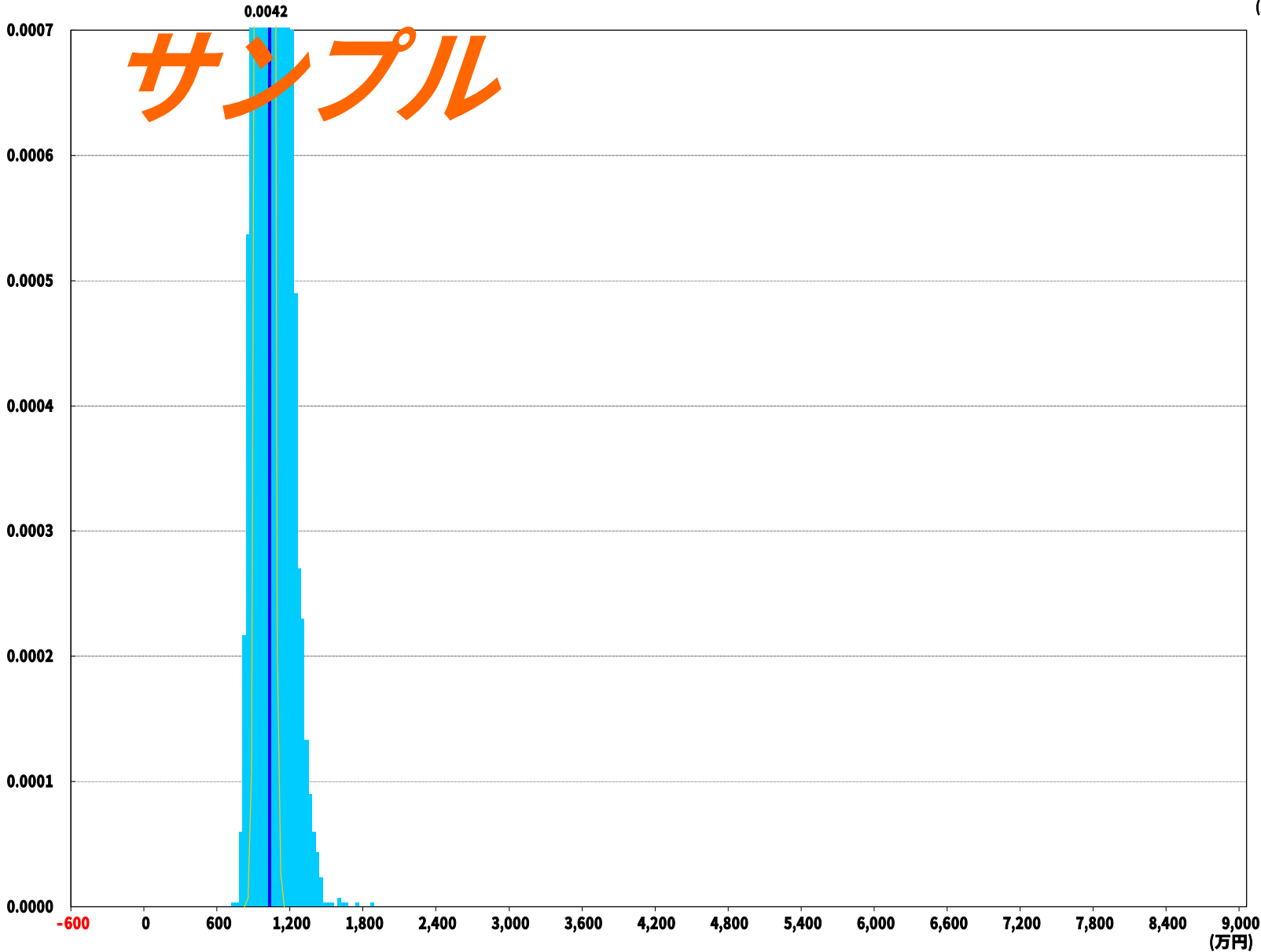


家族情報（年末時点）		
太郎様	36歳	
花子様	34歳	
一郎様	10歳	小学生
次郎様	7歳	小学生

統計情報	
平均額	870万円
標準偏差	84万円
下側95%バリュアットリスク	750万円
上側95%バリュアットリスク	1,018万円

注) 横軸は2010年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-17-5 2011年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-17）

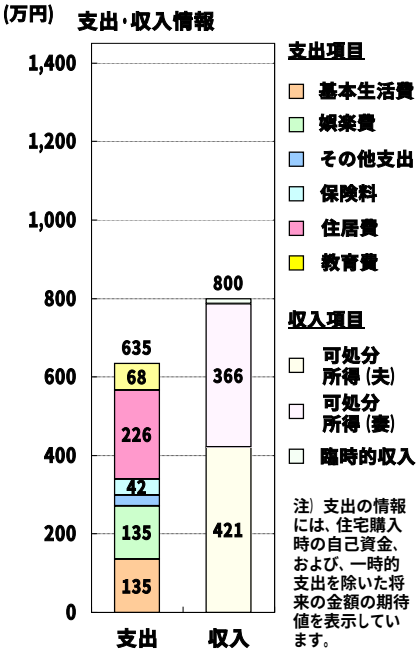
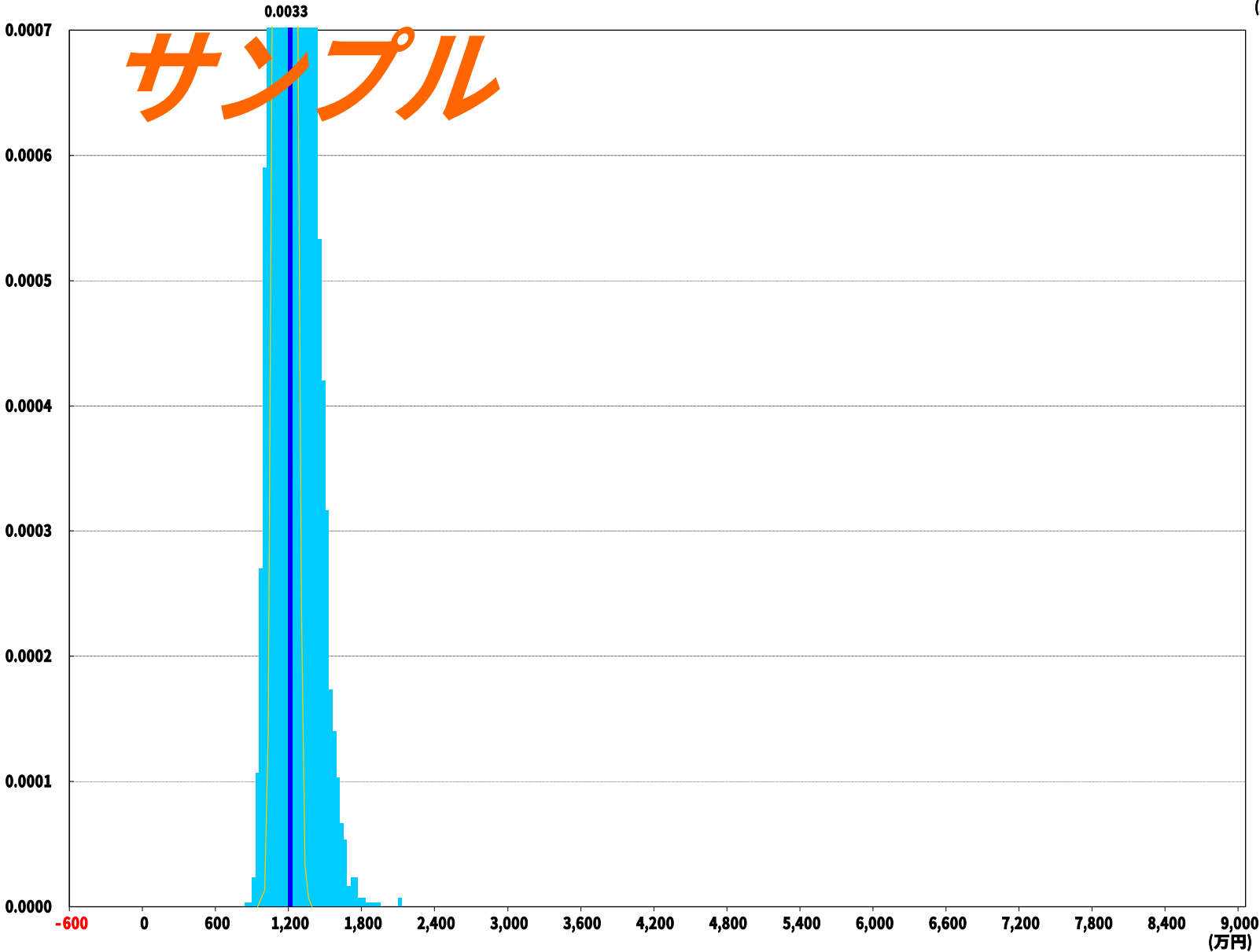


家族情報（年末時点）		
太郎様	37歳	
花子様	35歳	
一郎様	11歳	小学生
次郎様	8歳	小学生

統計情報	
平均額	1,035万円
標準偏差	102万円
下側95%バリュアットリスク	888万円
上側95%バリュアットリスク	1,217万円

注) 横軸は2011年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-17-6 2012年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-17）

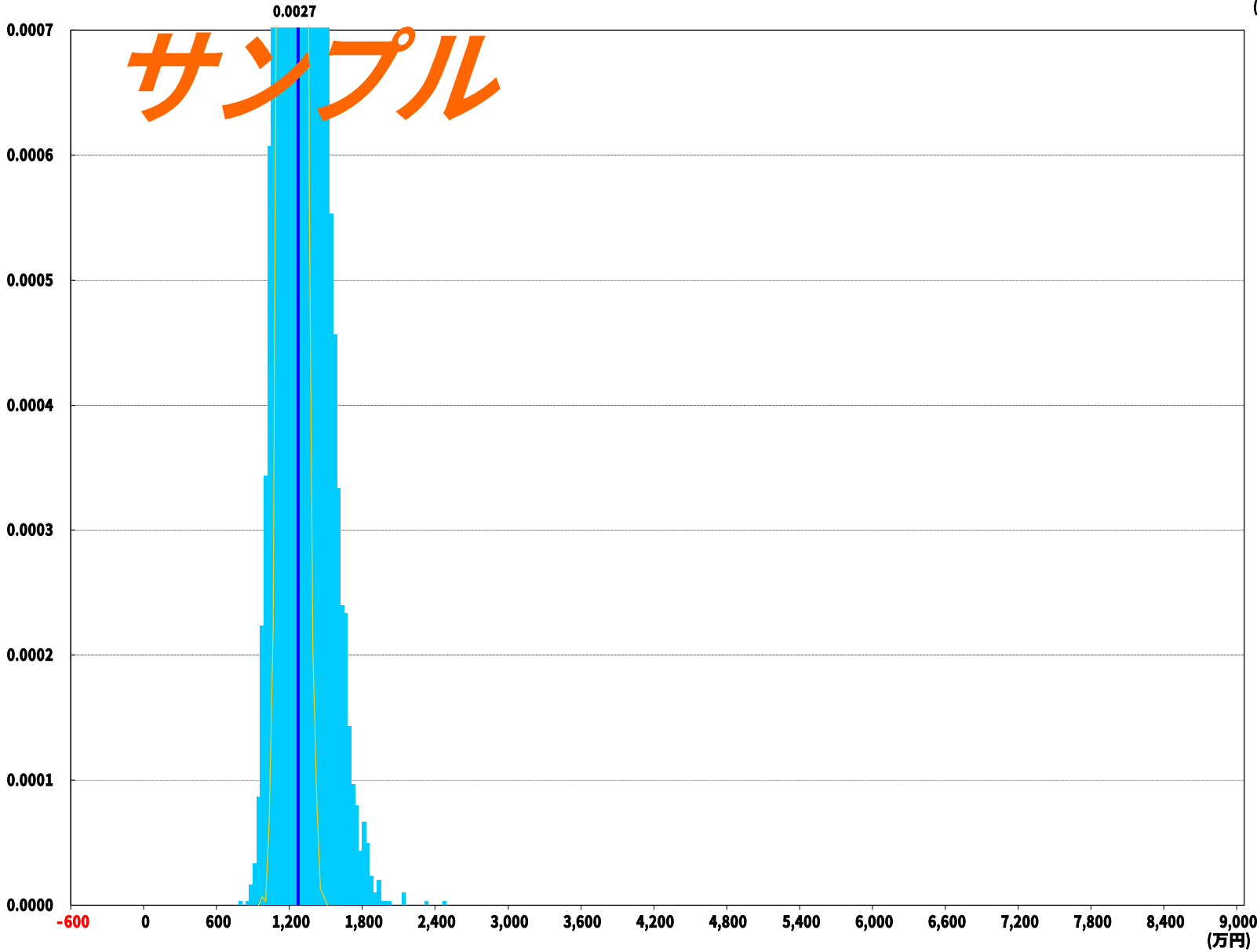


家族情報（年末時点）		
太郎様	38歳	
花子様	36歳	
一郎様	12歳	小学生
次郎様	9歳	小学生

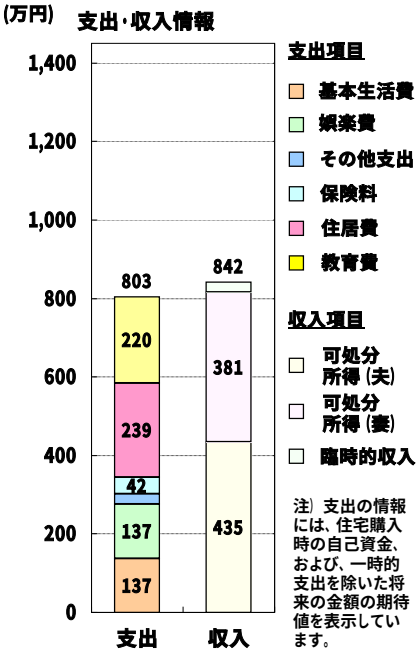
統計情報	
平均額	1,223万円
標準偏差	128万円
下側95%バリュアットリスク	1,038万円
上側95%バリュアットリスク	1,453万円

注) 横軸は2012年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-17-7 2013年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-17）



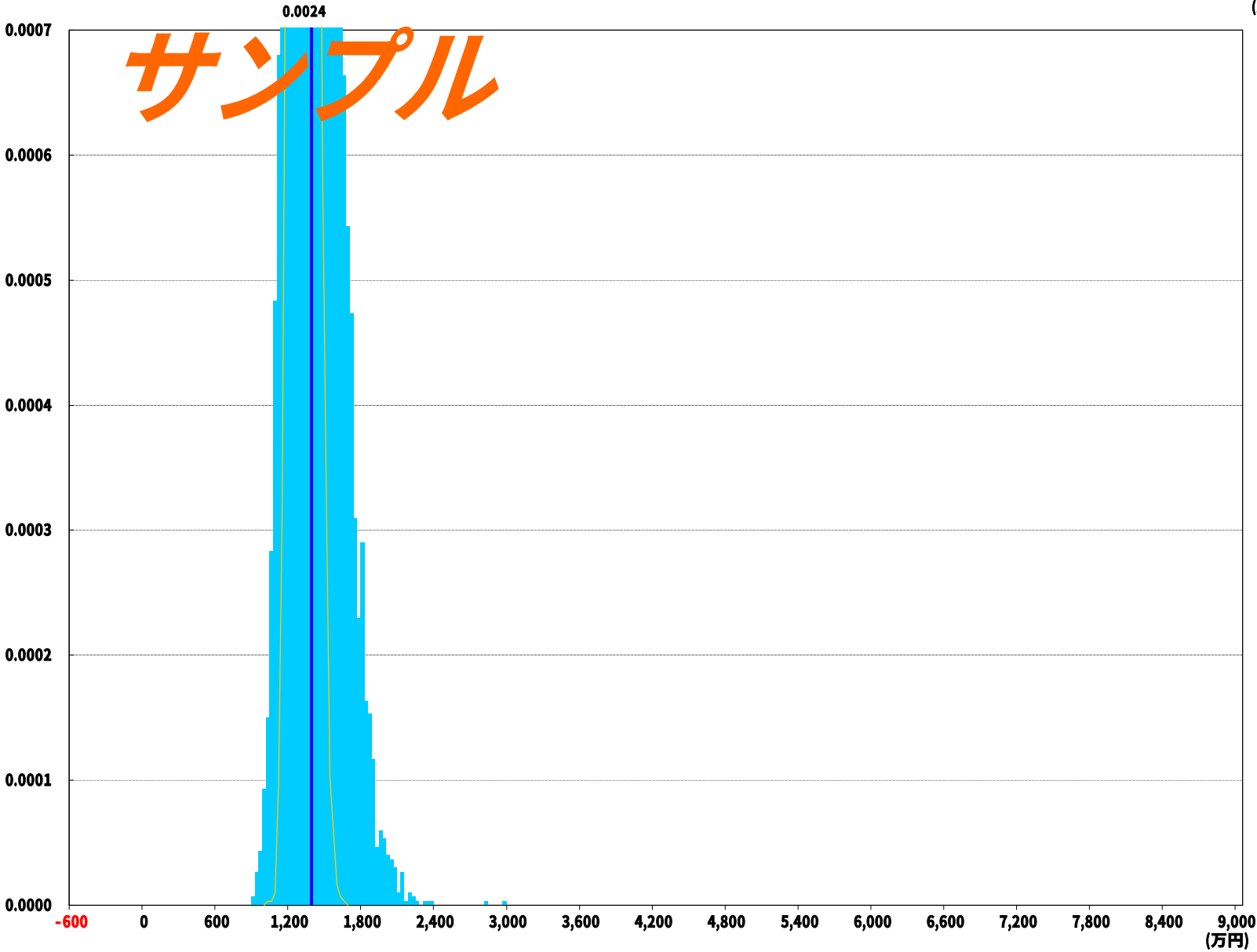
注) 横軸は2013年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



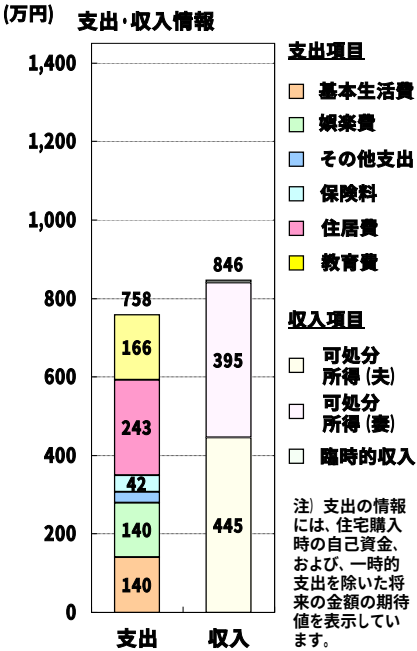
家族情報（年末時点）		
太郎様	39歳	
花子様	37歳	
一郎様	13歳	中学生
次郎様	10歳	小学生

統計情報	
平均額	1,289万円
標準偏差	157万円
下側95%バリュアットリスク	1,061万円
上側95%バリュアットリスク	1,570万円

図表7-1-17-8 2014年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-17）



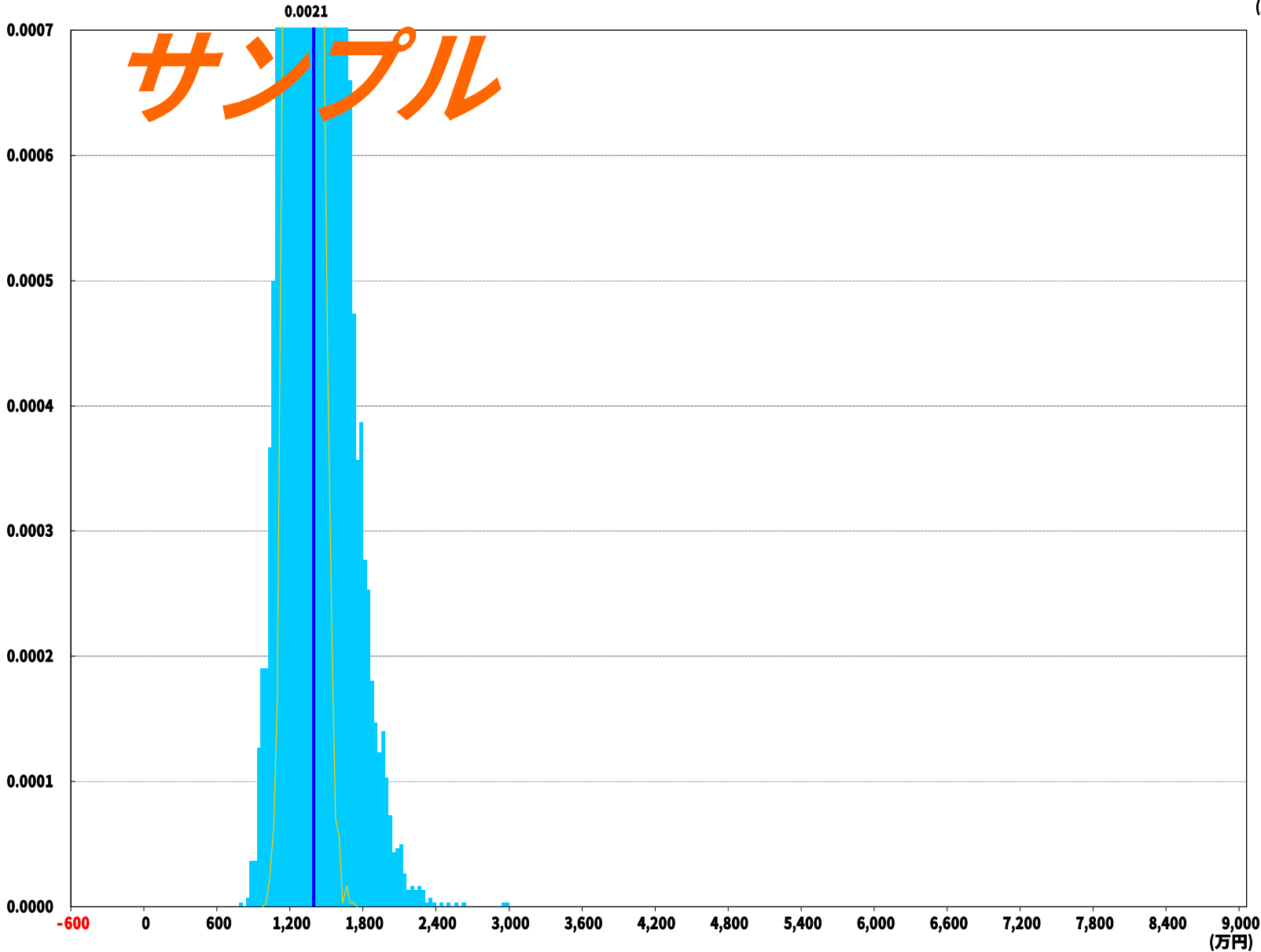
注) 横軸は2014年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。
面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。
オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



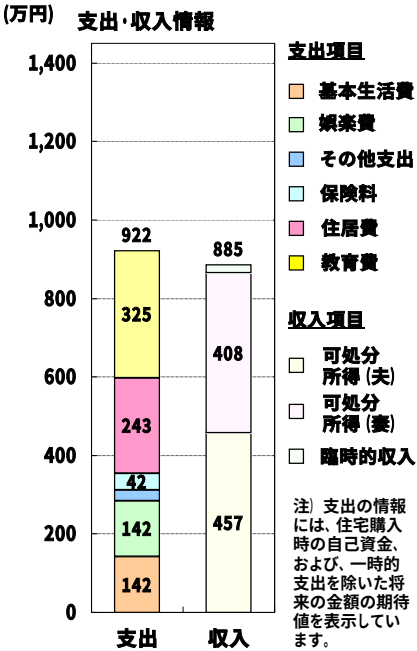
家族情報（年末時点）		
太郎様	40歳	
花子様	38歳	
一郎様	14歳	中学生
次郎様	11歳	小学生

統計情報	
平均額	1,406万円
標準偏差	186万円
下側95%バリュアットリスク	1,136万円
上側95%バリュアットリスク	1,736万円

図表7-1-17-9 2015年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-17）



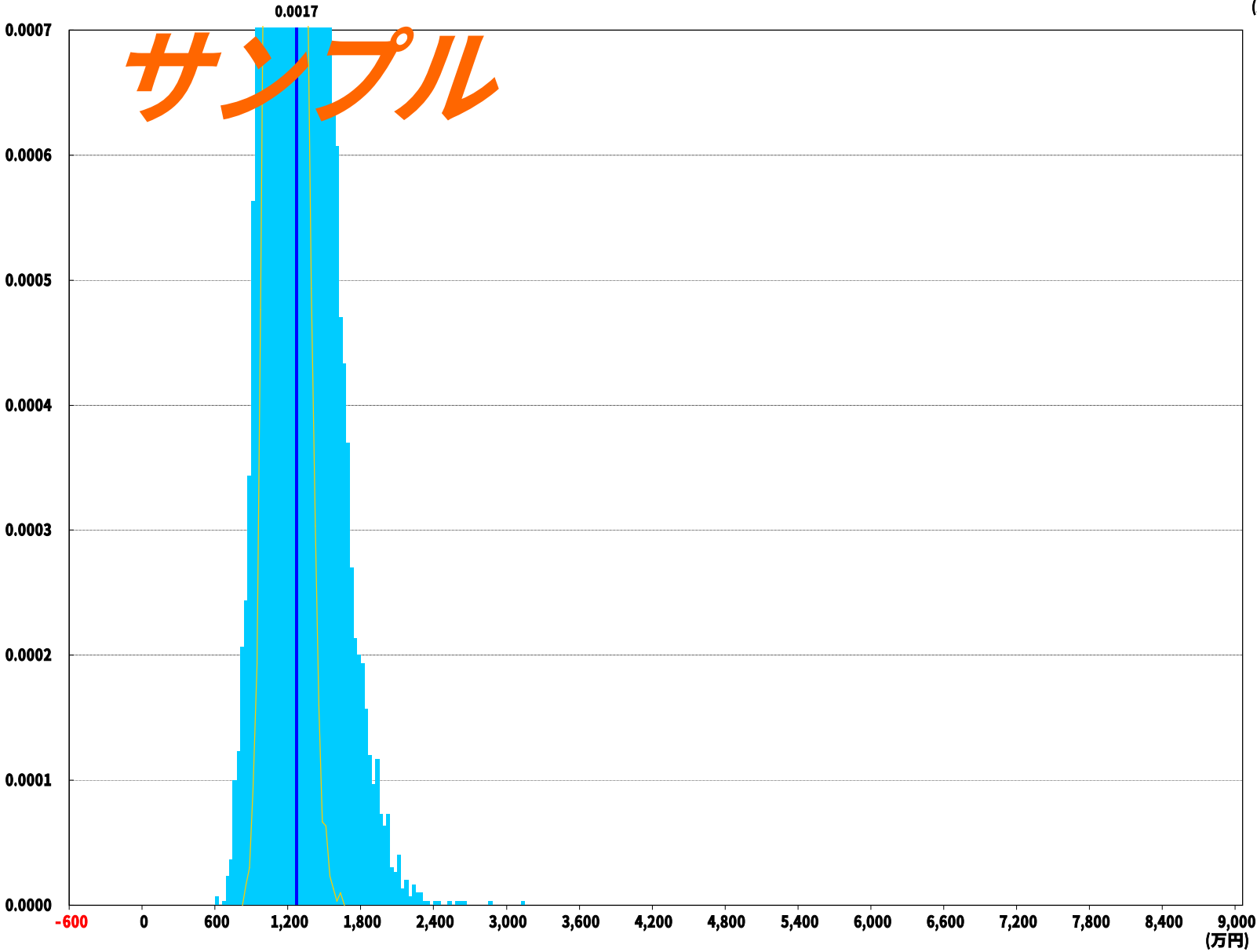
注) 横軸は2015年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



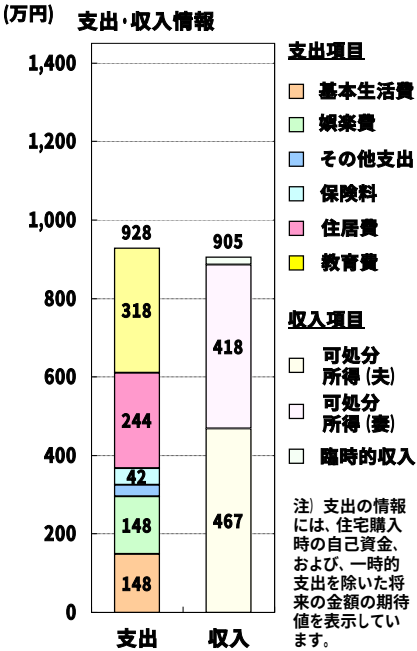
家族情報（年末時点）		
太郎様	41歳	
花子様	39歳	
一郎様	15歳	中学生
次郎様	12歳	中学生

統計情報	
平均額	1,400万円
標準偏差	218万円
下側95%バリュアットリスク	1,088万円
上側95%バリュアットリスク	1,793万円

図表7-1-17-10 2016年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-17）



注) 横軸は2016年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



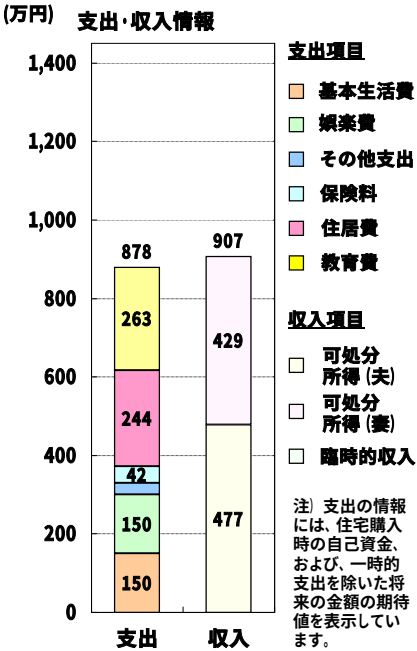
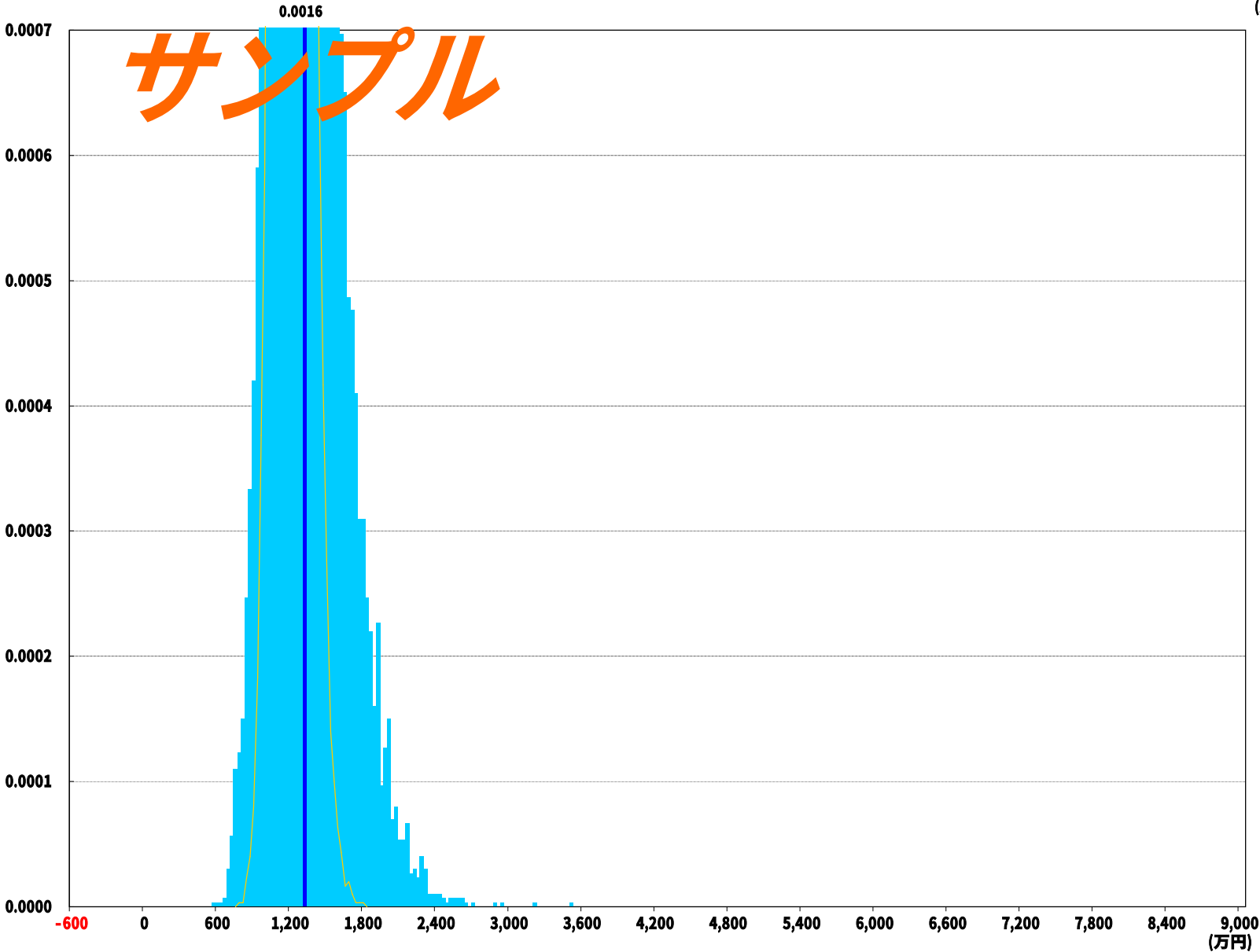
家族情報（年末時点）

太郎様	42歳	
花子様	40歳	
一郎様	16歳	高校生
次郎様	13歳	中学生

統計情報

平均額	1,285万円
標準偏差	247万円
下側95%バリュアットリスク	931万円
上側95%バリュアットリスク	1,723万円

図表7-1-17-11 2017年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-17）

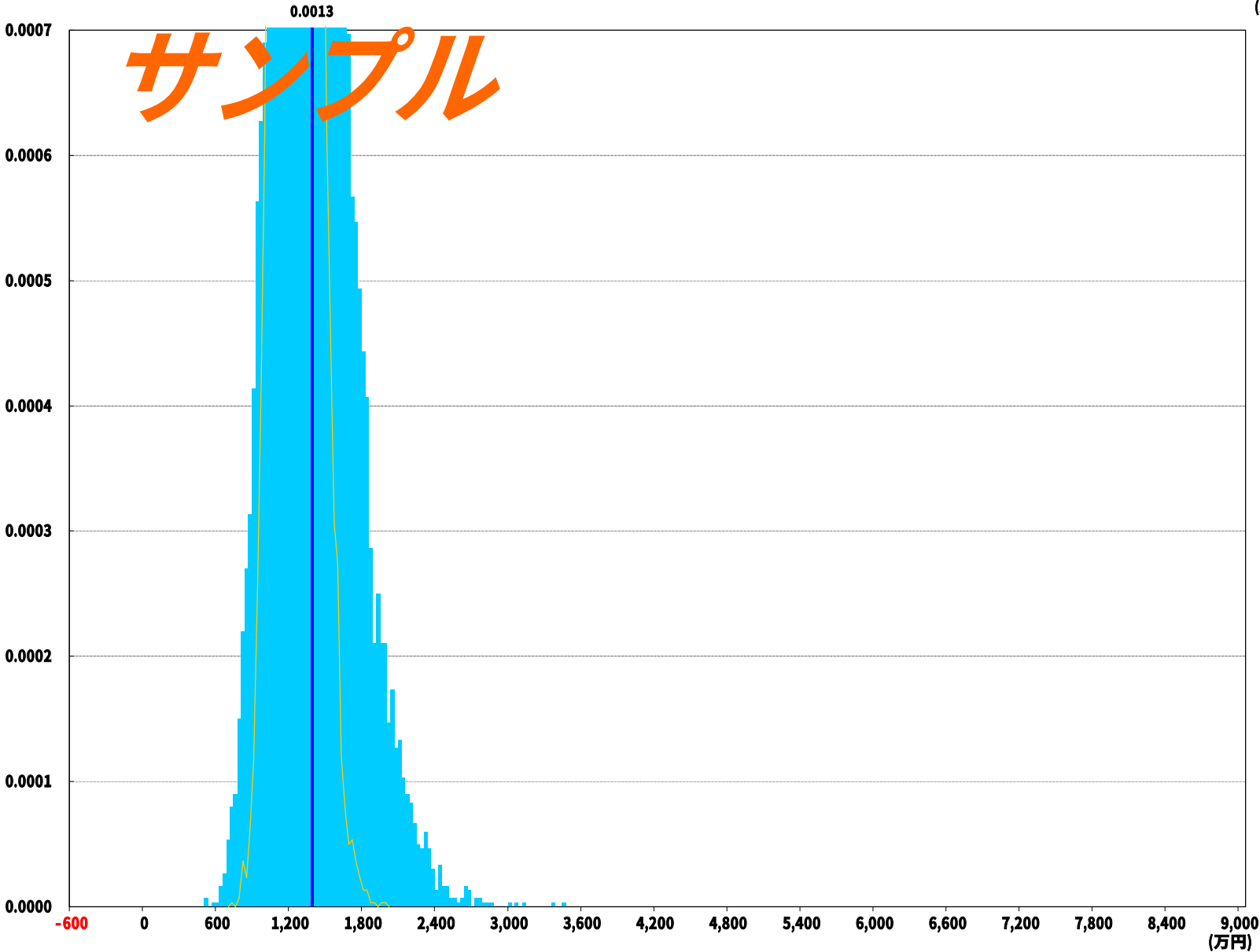


家族情報（年末時点）		
太郎様	43歳	
花子様	41歳	
一郎様	17歳	高校生
次郎様	14歳	中学生

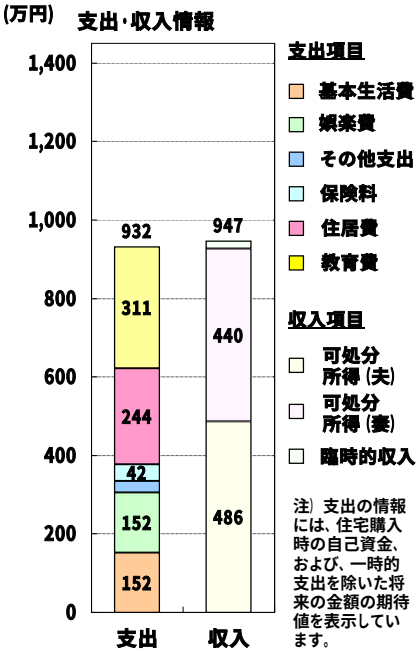
統計情報	
平均額	1,342万円
標準偏差	282万円
下側95%バリュアットリスク	939万円
上側95%バリュアットリスク	1,846万円

注) 横軸は2017年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-17-12 2018年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-17）



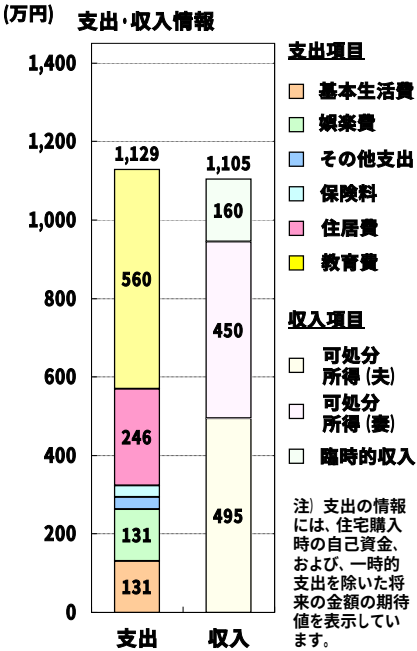
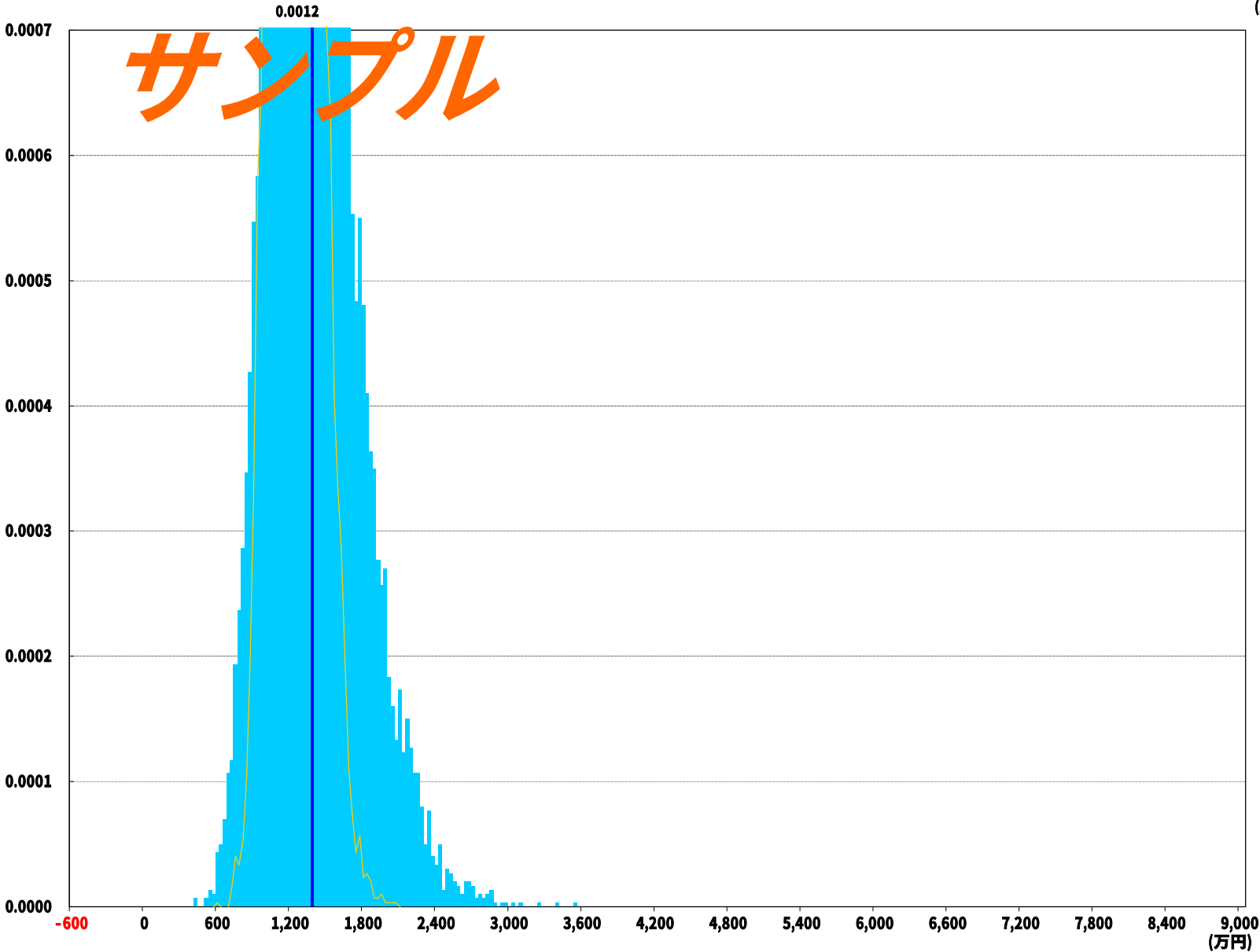
注) 横軸は2018年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	44歳	
花子様	42歳	
一郎様	18歳	高校生
次郎様	15歳	高校生

統計情報	
平均額	1,387万円
標準偏差	319万円
下側95%バリュアットリスク	931万円
上側95%バリュアットリスク	1,962万円

図表7-1-17-13 2019年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-17)

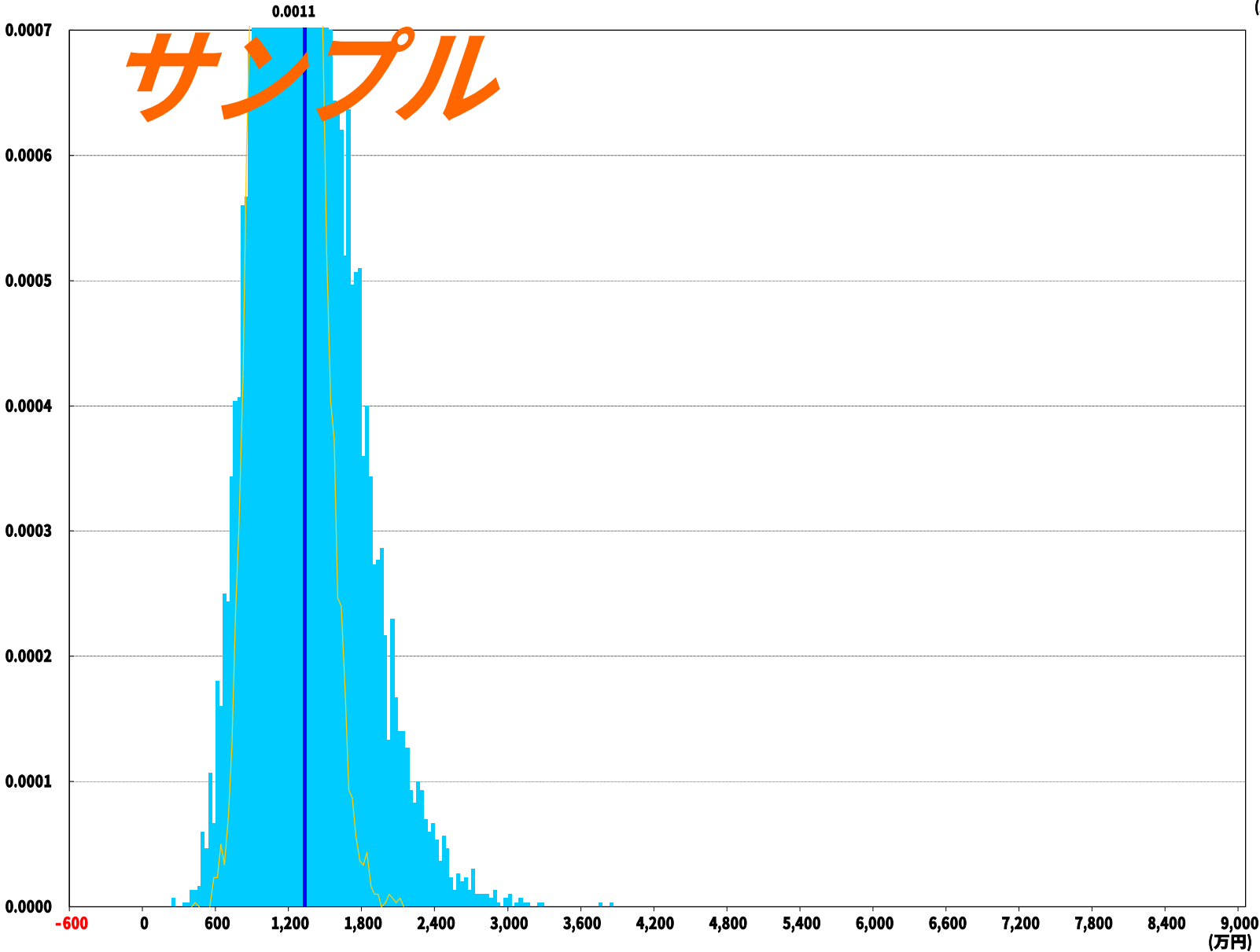


家族情報 (年末時点)		
太郎様	45歳	
花子様	43歳	
一郎様	19歳	大学生
次郎様	16歳	高校生

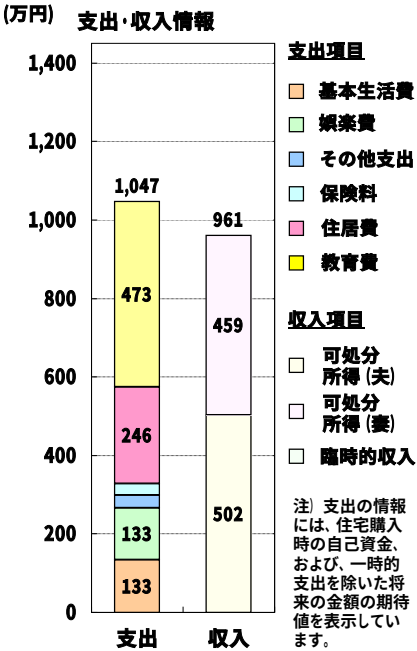
統計情報	
平均額	1,395万円
標準偏差	358万円
下側95%バリュアットリスク	883万円
上側95%バリュアットリスク	2,038万円

注) 横軸は2019年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-17-14 2020年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-17）



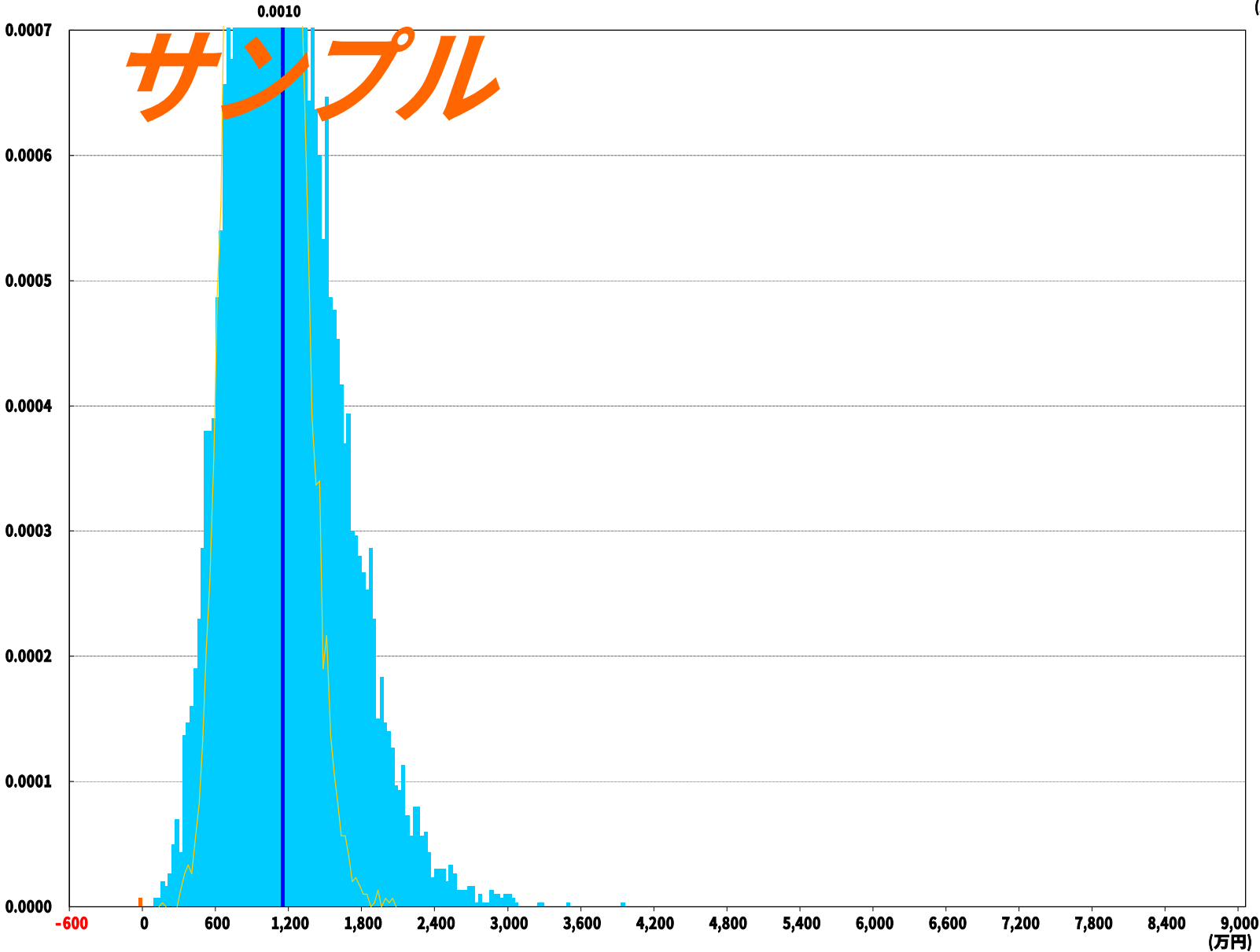
注) 横軸は2020年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



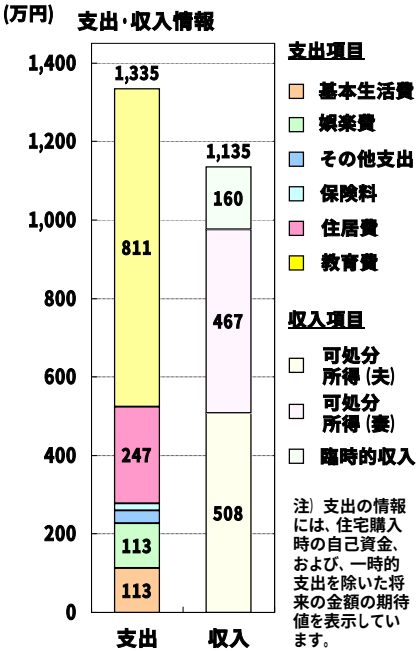
家族情報（年末時点）		
太郎様	46歳	
花子様	44歳	
一郎様	20歳	大学生
次郎様	17歳	高校生

統計情報	
平均額	1,339万円
標準偏差	401万円
下側95%バリュアットリスク	761万円
上側95%バリュアットリスク	2,060万円

図表7-1-17-15 2021年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-17）



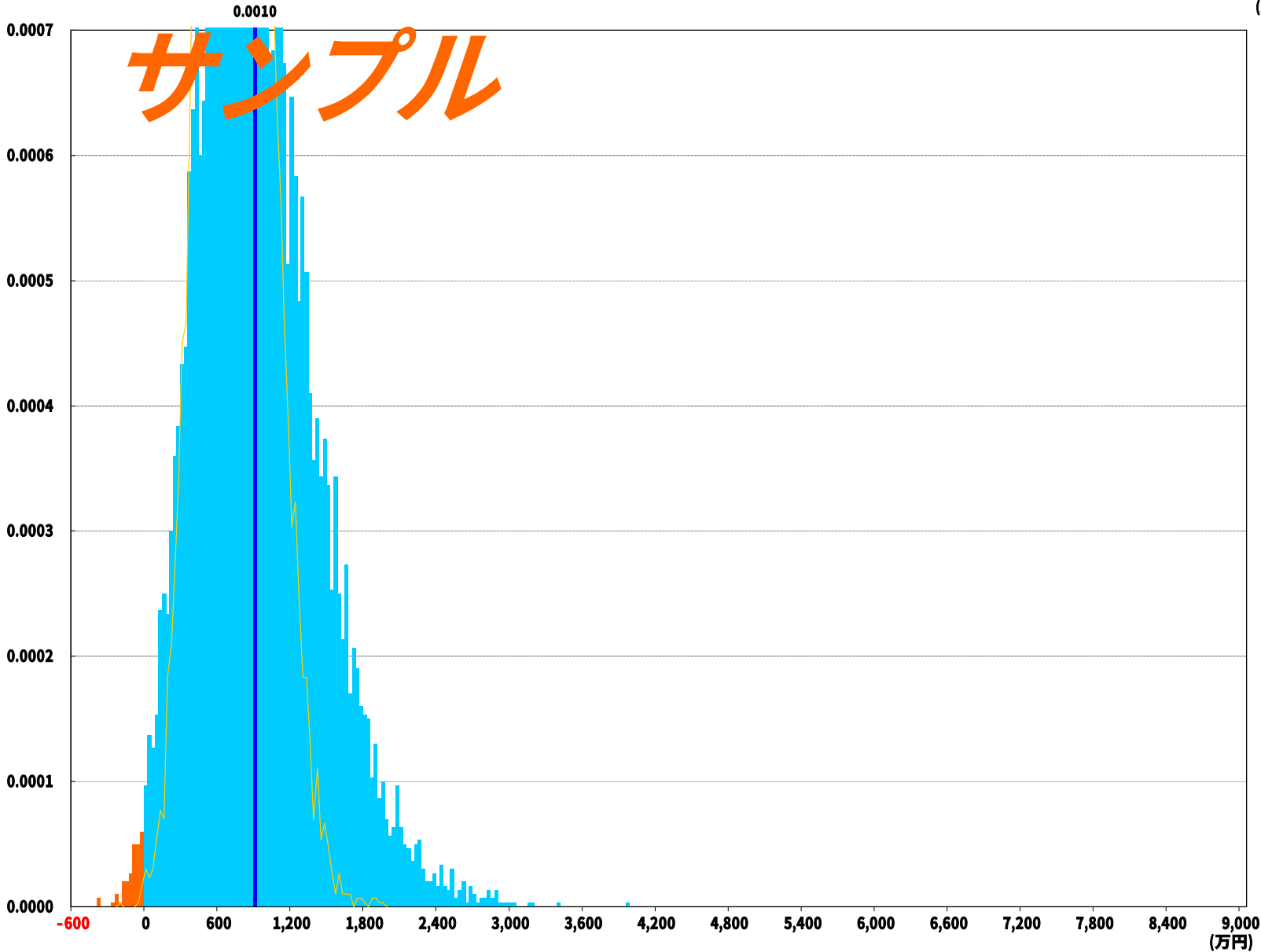
注) 横軸は2021年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



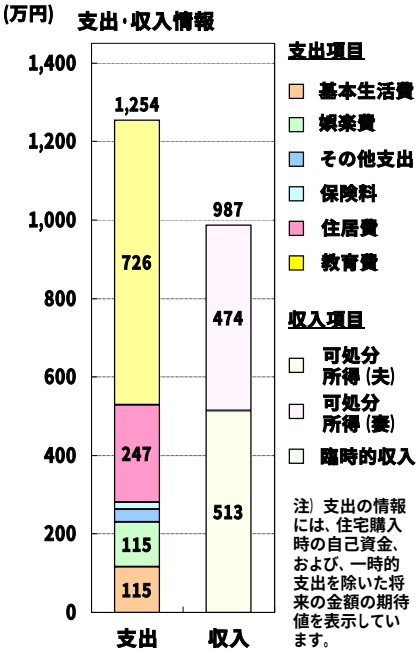
家族情報（年末時点）		
太郎様	47歳	
花子様	45歳	
一郎様	21歳	大学生
次郎様	18歳	大学生

統計情報	
平均額	1,170万円
標準偏差	442万円
下側95%バリュアットリスク	531万円
上側95%バリュアットリスク	1,959万円

図表7-1-17-16 2022年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-17）



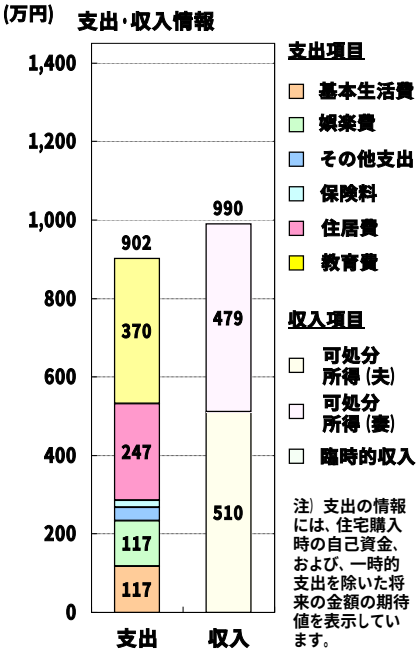
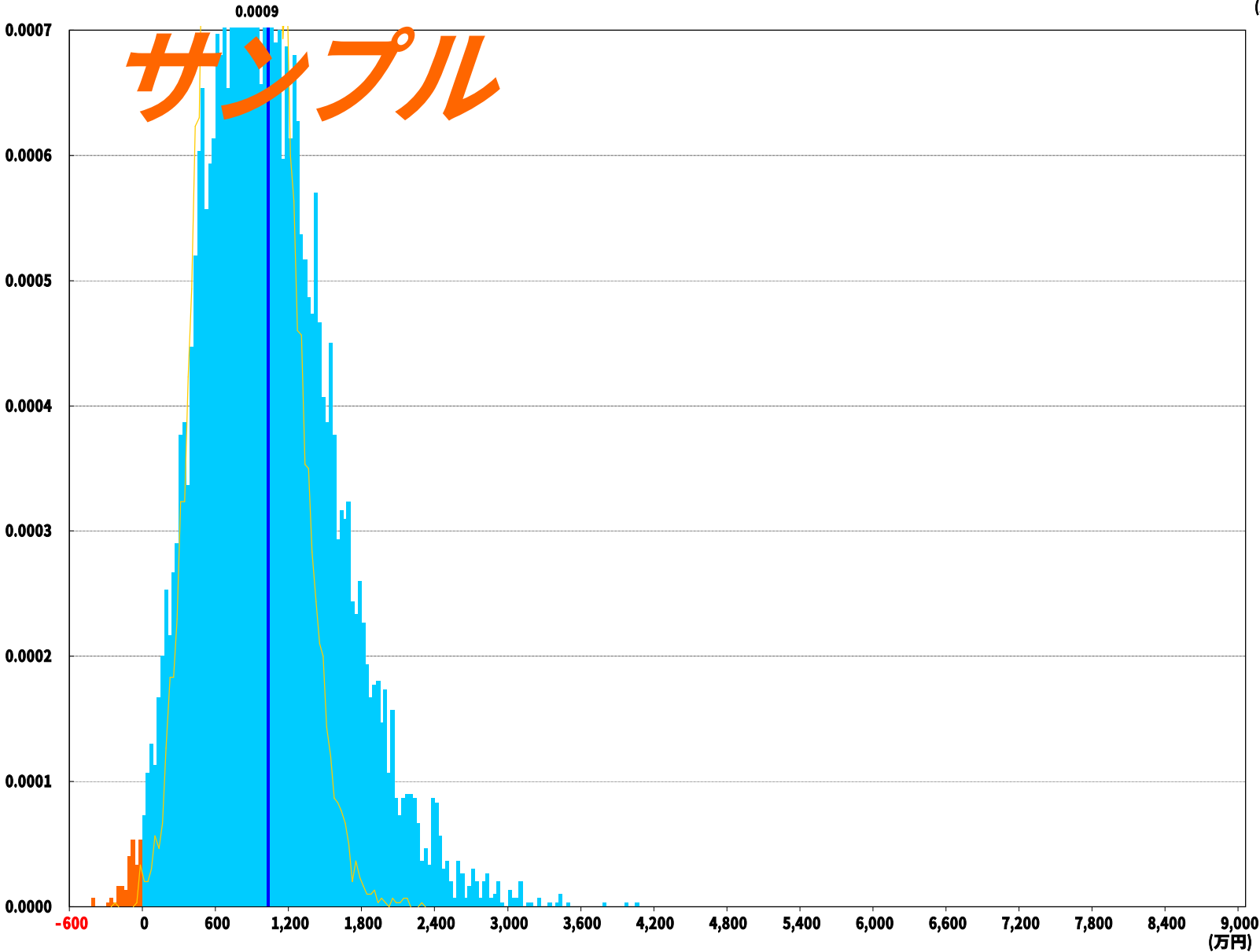
注) 横軸は2022年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	48歳	
花子様	46歳	
一郎様	22歳	大学生
次郎様	19歳	大学生

統計情報	
平均額	928万円
標準偏差	487万円
下側95%バリュアットリスク	228万円
上側95%バリュアットリスク	1,800万円

図表7-1-17-17 2023年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-17）



家族情報（年末時点）

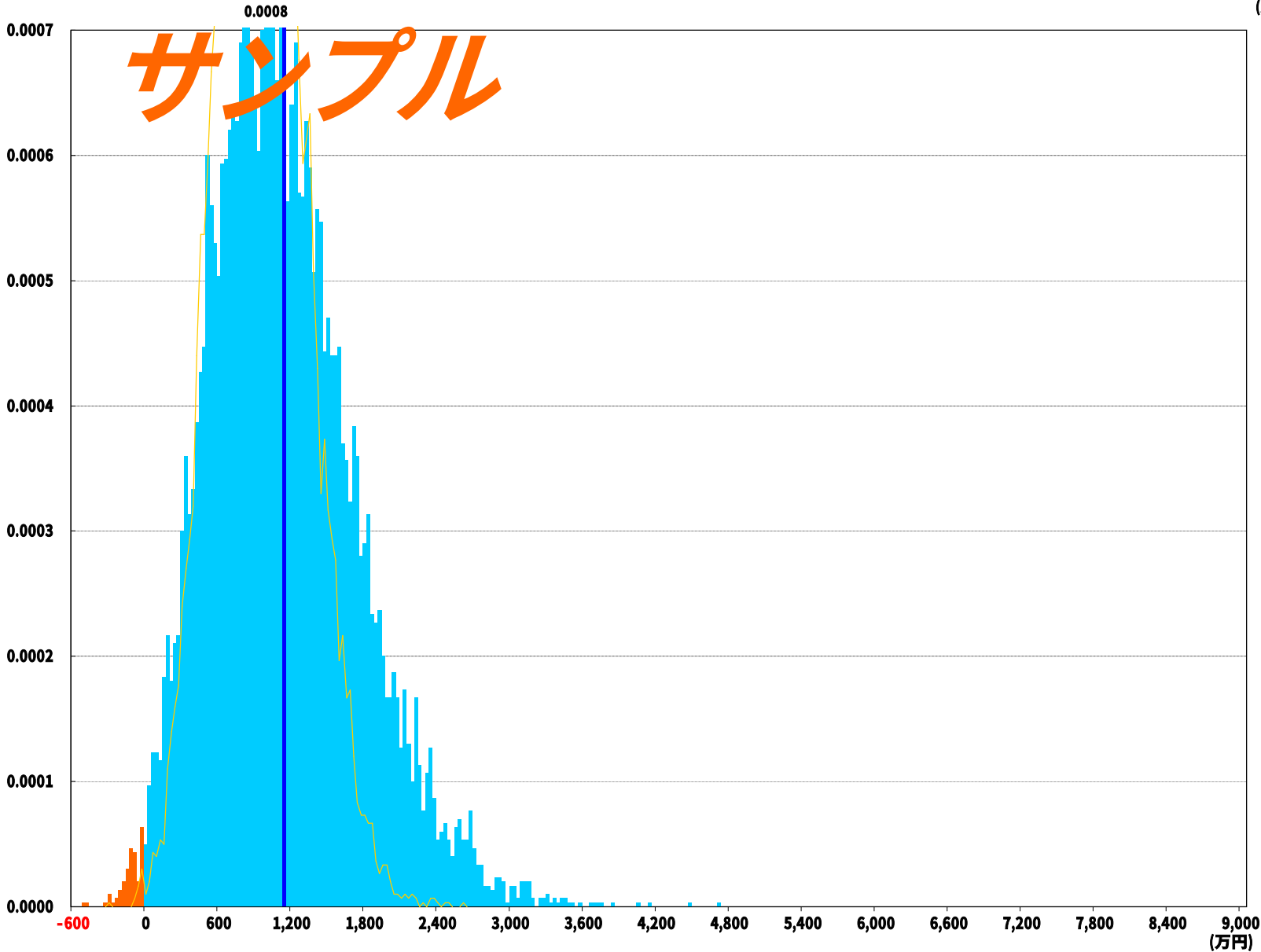
太郎様	49歳	
花子様	47歳	
一郎様	23歳	
次郎様	20歳	大学生

統計情報

平均額	1,036万円
標準偏差	538万円
下側95%バリュアットリスク	258万円
上側95%バリュアットリスク	1,998万円

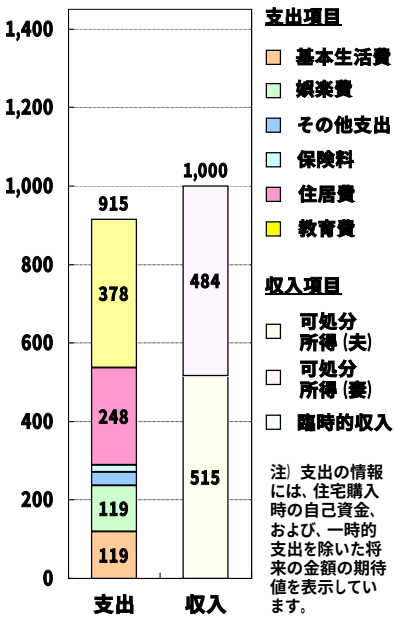
注) 横軸は2023年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-17-18 2024年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-17）



注) 横軸は2024年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

(万円) 支出・収入情報



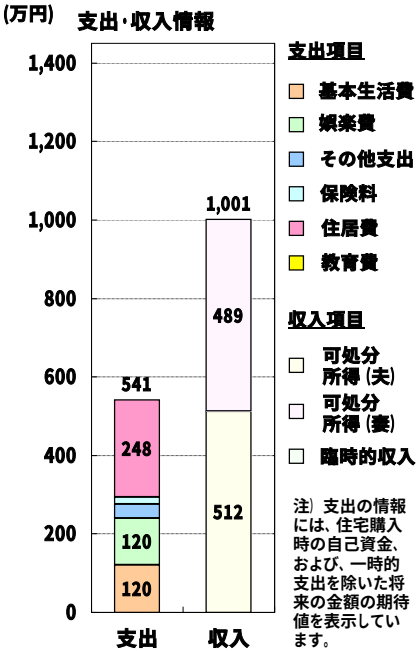
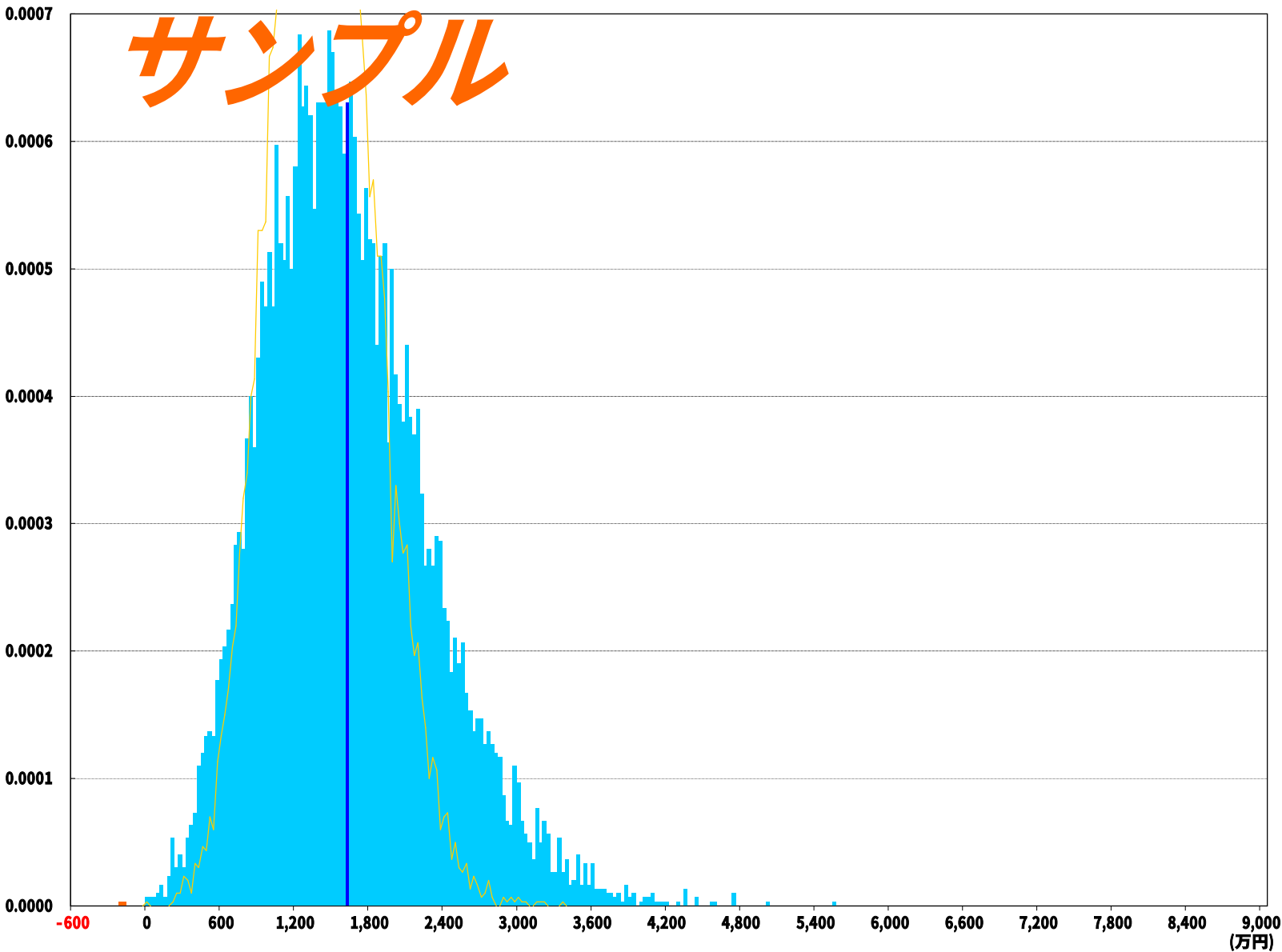
家族情報（年末時点）

太郎様	50歳	
花子様	48歳	
一郎様	24歳	
次郎様	21歳	大学生

統計情報

平均額	1,143万円
標準偏差	595万円
下側95%バリュアットリスク	284万円
上側95%バリュアットリスク	2,225万円

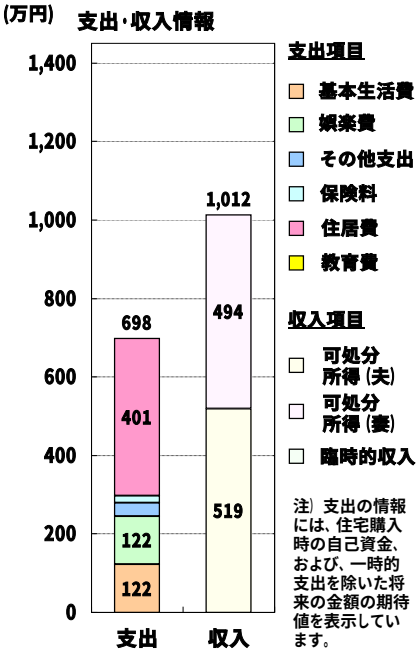
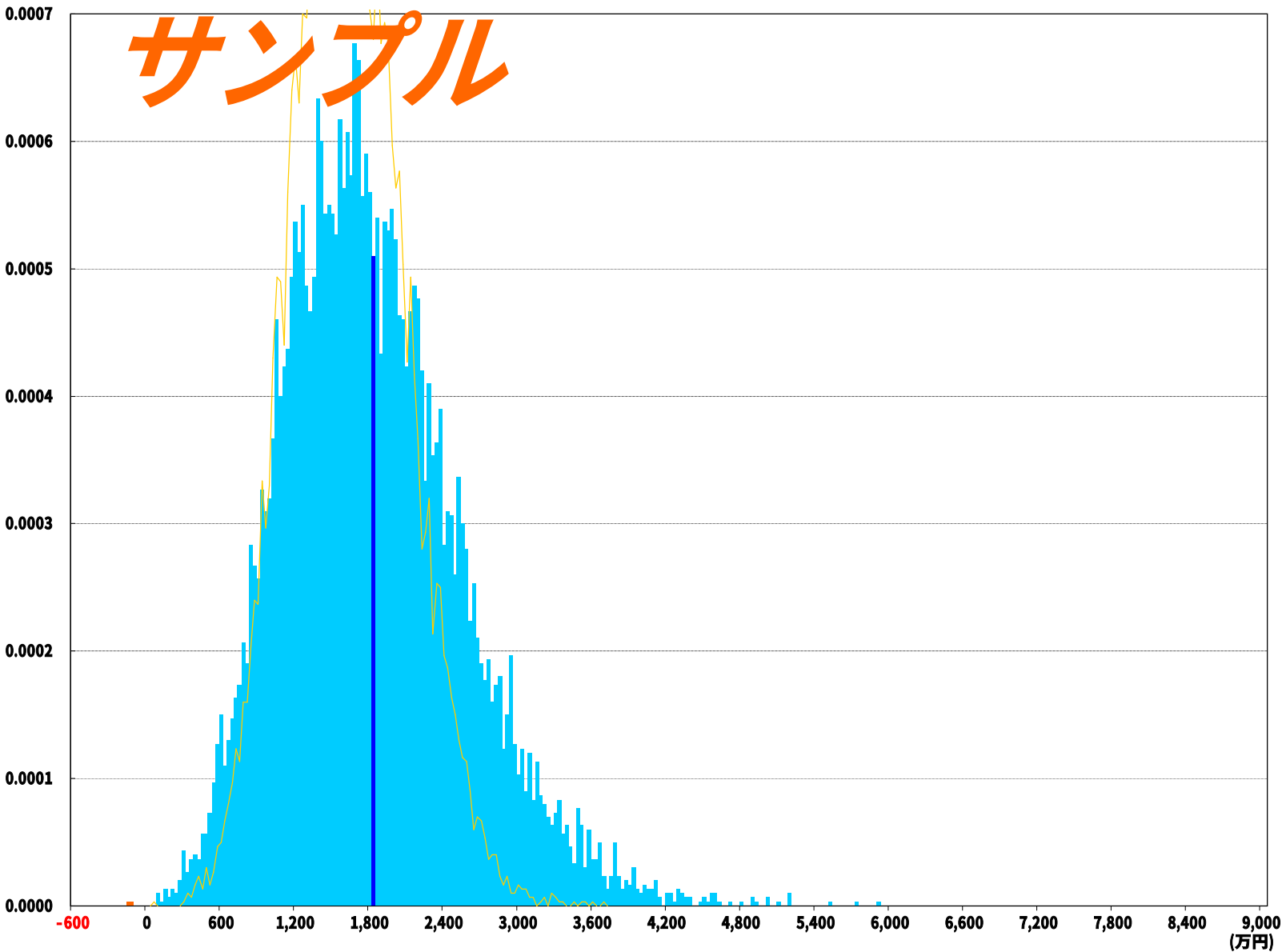
図表7-1-17-19 2025年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-17）



家族情報（年末時点）		
太郎様	51歳	
花子様	49歳	
一郎様	25歳	
次郎様	22歳	

統計情報	
平均額	1,626万円
標準偏差	663万円
下側95%バリュアットリスク	665万円
上側95%バリュアットリスク	2,820万円

図表7-1-17-20 2026年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-17)

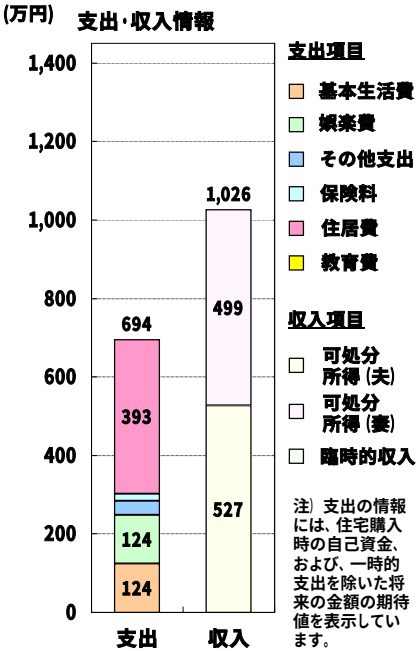
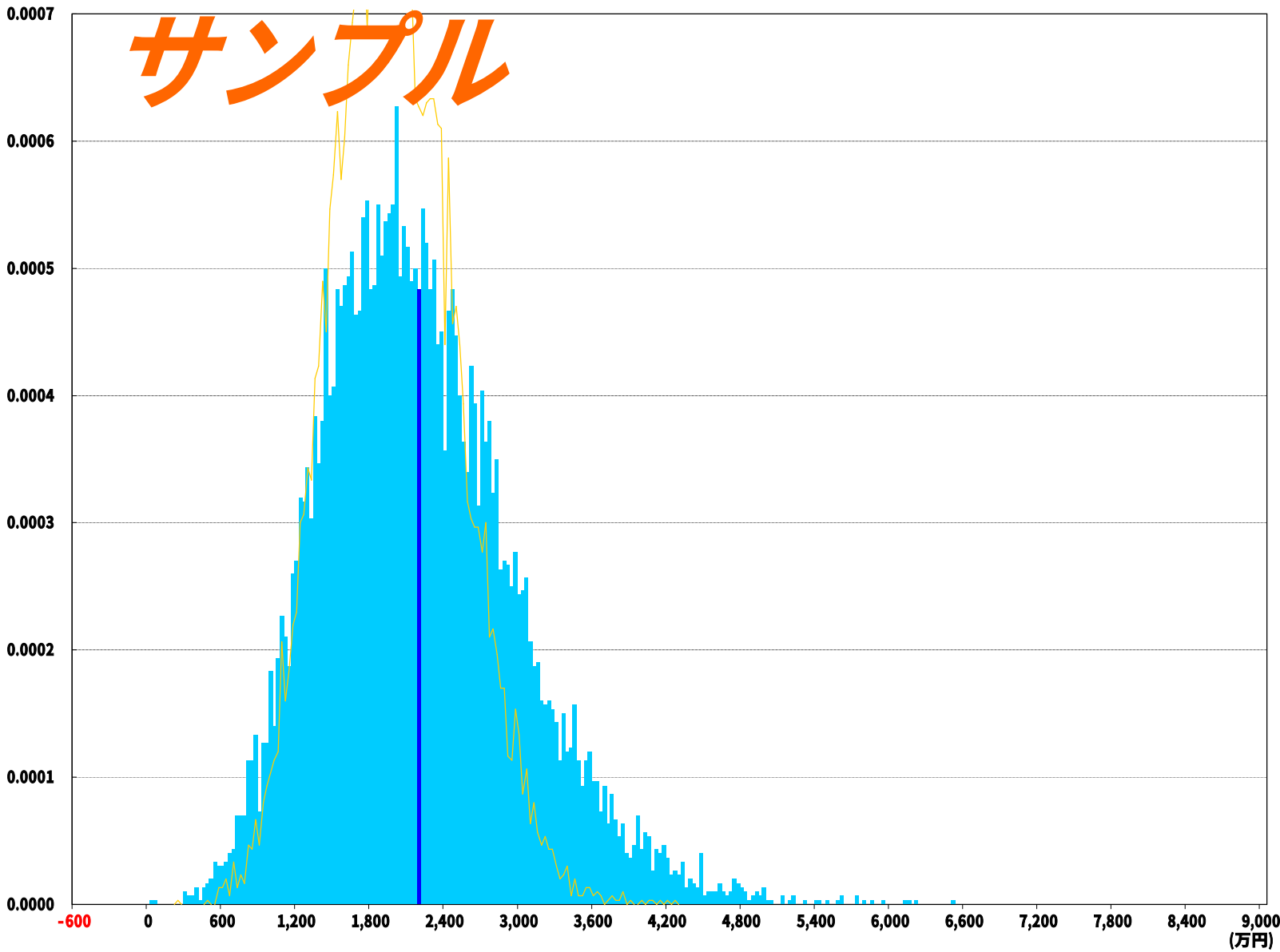


家族情報 (年末時点)		
太郎様	52歳	
花子様	50歳	
一郎様	26歳	
次郎様	23歳	

統計情報	
平均額	1,830万円
標準偏差	716万円
下側95%バリュアットリスク	797万円
上側95%バリュアットリスク	3,118万円

注) 横軸は2026年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

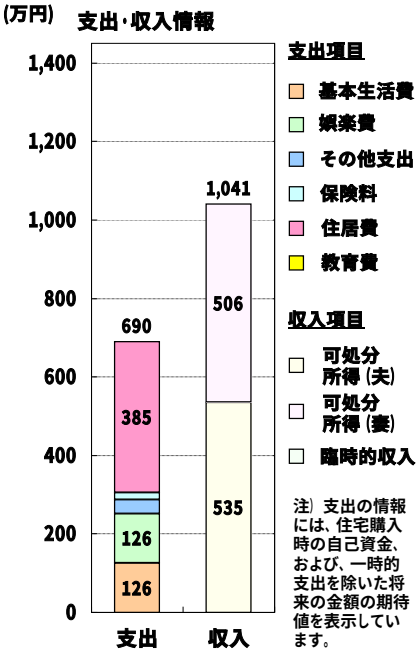
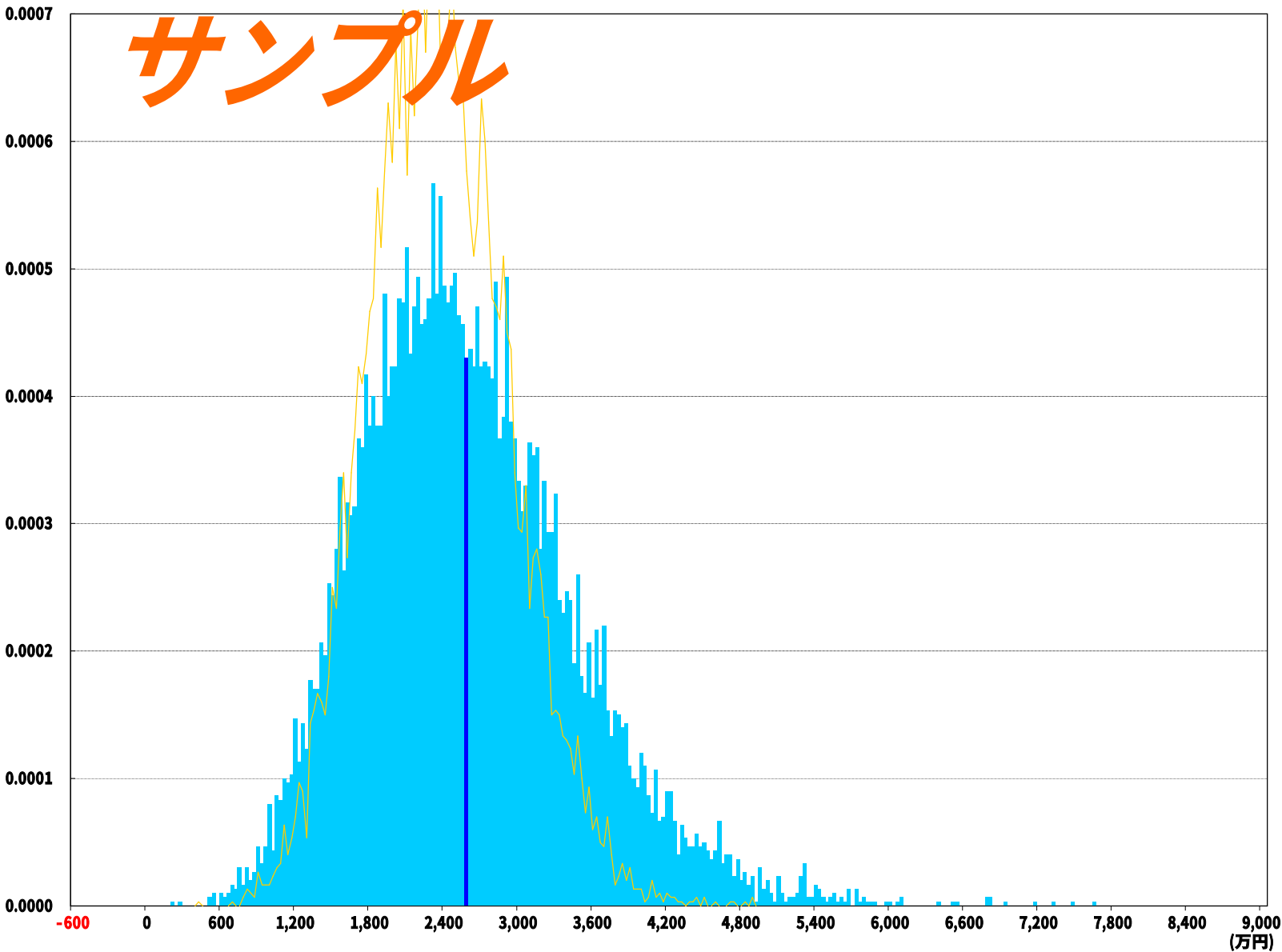
図表7-1-17-21 2027年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-17)



家族情報 (年末時点)		
太郎様	53歳	
花子様	51歳	
一郎様	27歳	
次郎様	24歳	

統計情報	
平均額	2,201万円
標準偏差	784万円
下側95%バリュアットリスク	1,072万円
上側95%バリュアットリスク	3,610万円

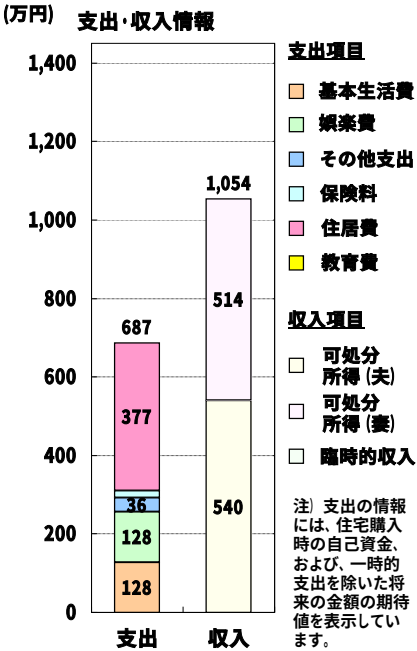
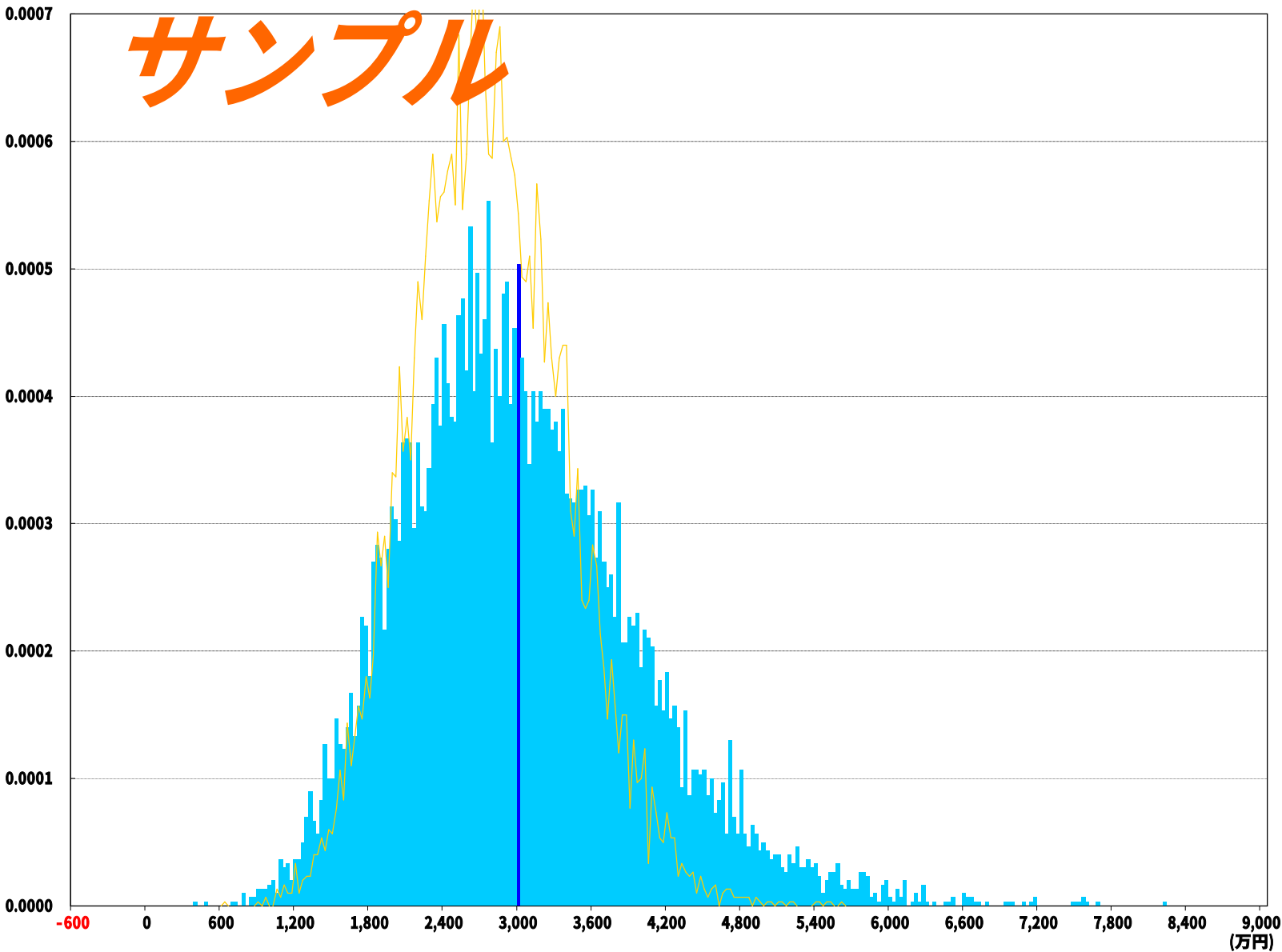
図表7-1-17-22 2028年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-17)



家族情報 (年末時点)		
太郎様	54歳	
花子様	52歳	
一郎様	28歳	
次郎様	25歳	

統計情報	
平均額	2,598万円
標準偏差	860万円
下側95%バリュアットリスク	1,357万円
上側95%バリュアットリスク	4,127万円

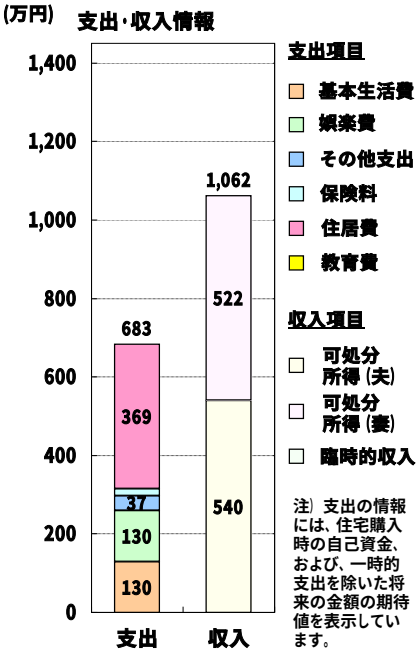
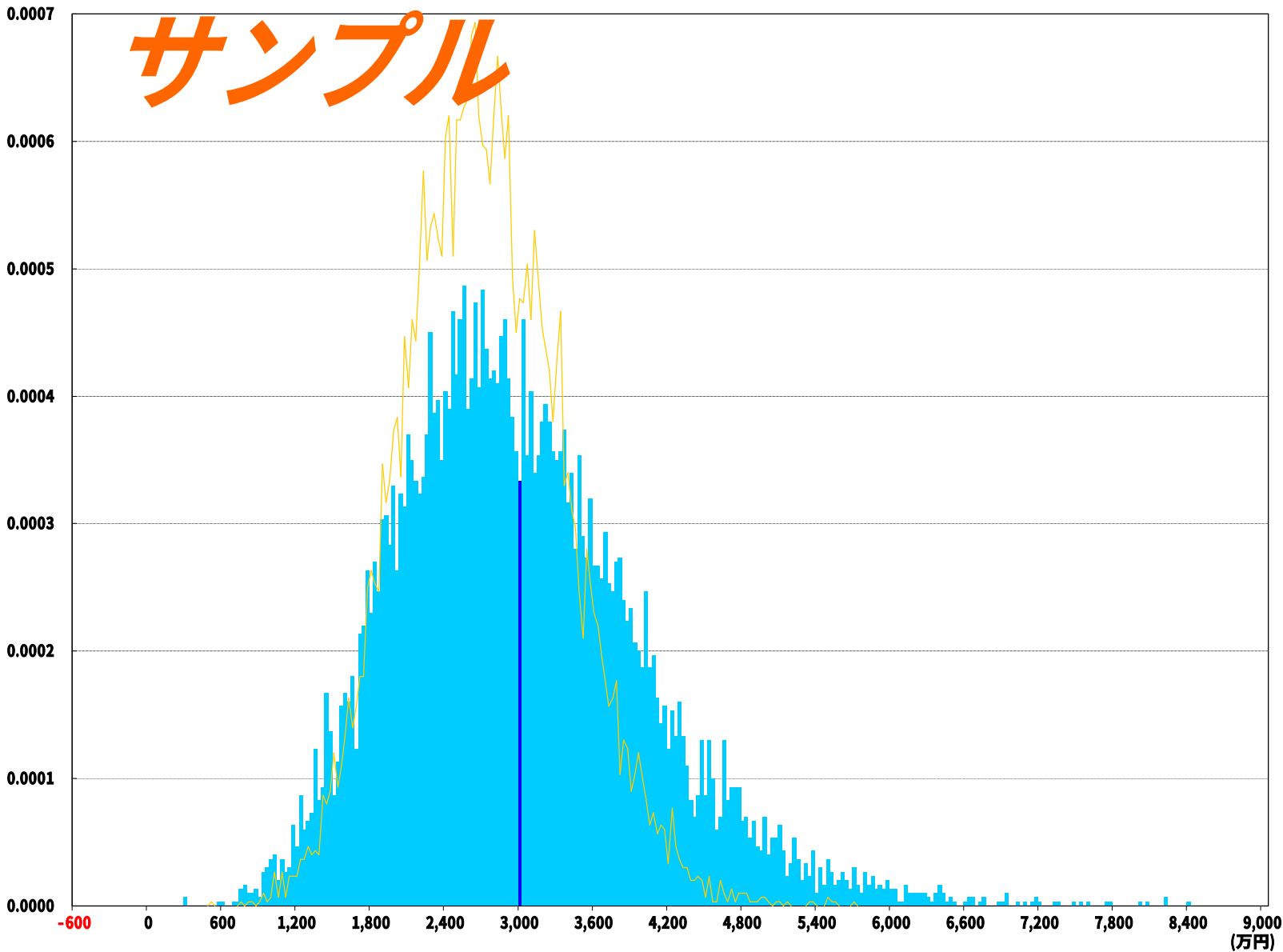
図表7-1-17-23 2029年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-17)



家族情報 (年末時点)		
太郎様	55歳	
花子様	53歳	
一郎様	29歳	
次郎様	26歳	

統計情報	
平均額	3,026万円
標準偏差	943万円
下側95%バリュアットリスク	1,663万円
上側95%バリュアットリスク	4,721万円

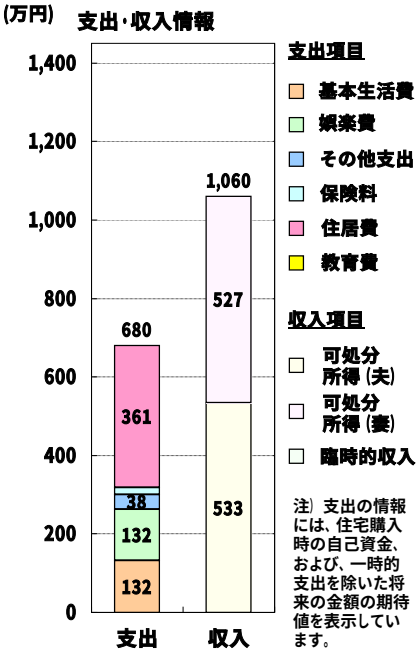
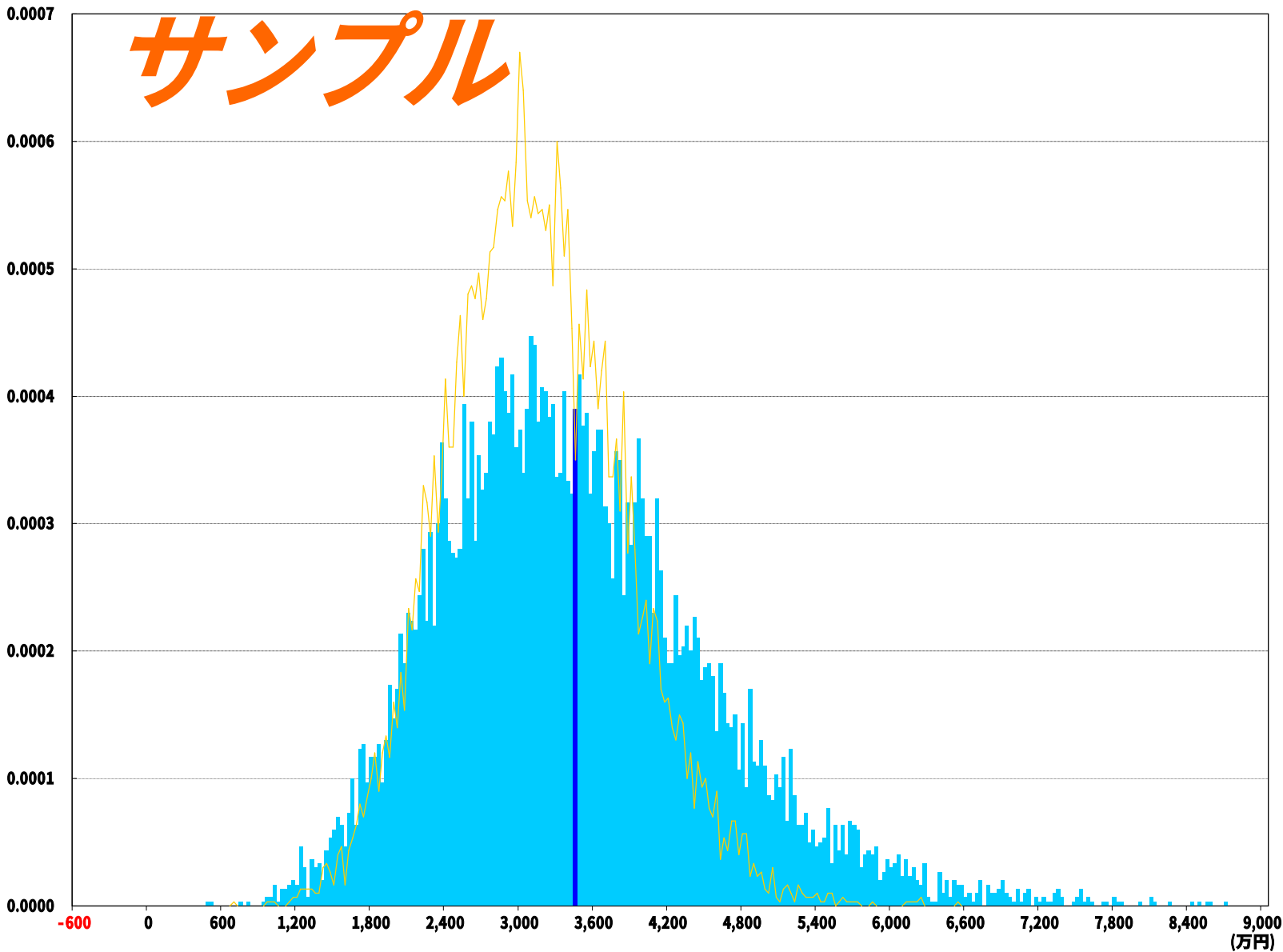
図表7-1-17-24 2030年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-17）



家族情報（年末時点）		
太郎様	56歳	
花子様	54歳	
一郎様	30歳	
次郎様	27歳	

統計情報	
平均額	3,006万円
標準偏差	994万円
下側95%バリュアットリスク	1,585万円
上側95%バリュアットリスク	4,781万円

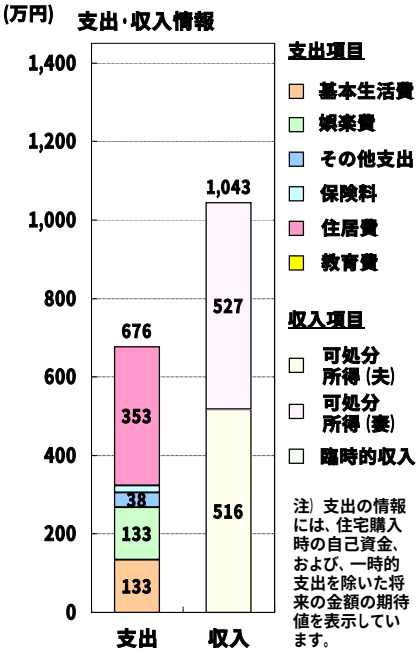
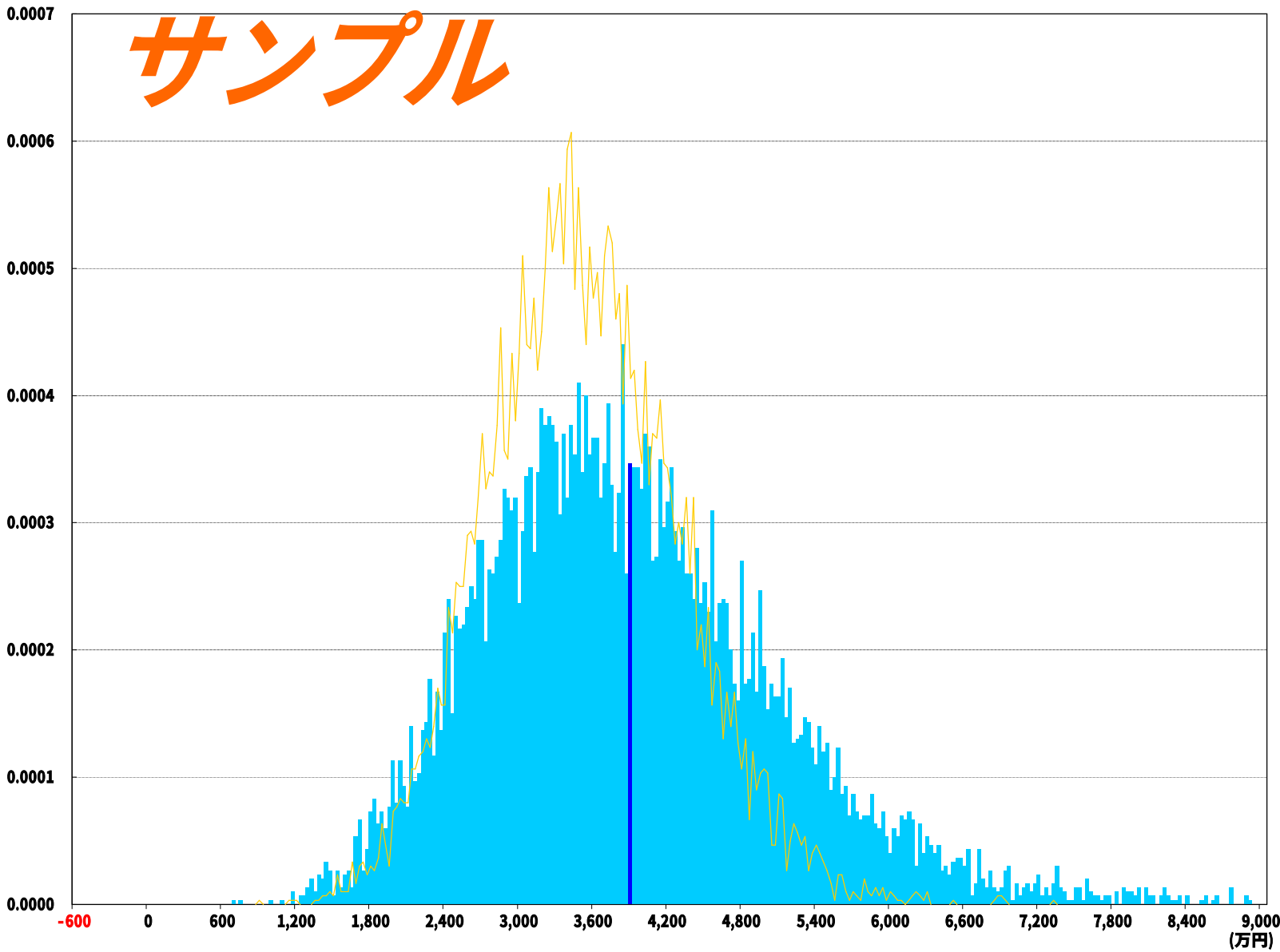
図表7-1-17-25 2031年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-17）



家族情報（年末時点）		
太郎様	57歳	
花子様	55歳	
一郎様	31歳	
次郎様	28歳	

統計情報	
平均額	3,454万円
標準偏差	1,089万円
下側95%バリュアットリスク	1,907万円
上側95%バリュアットリスク	5,419万円

図表7-1-17-26 2032年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-17）

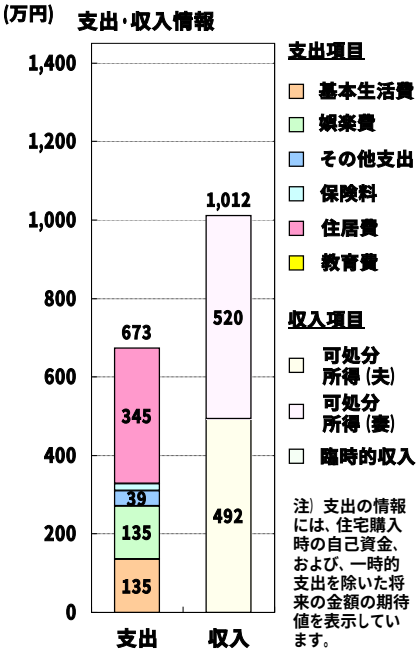
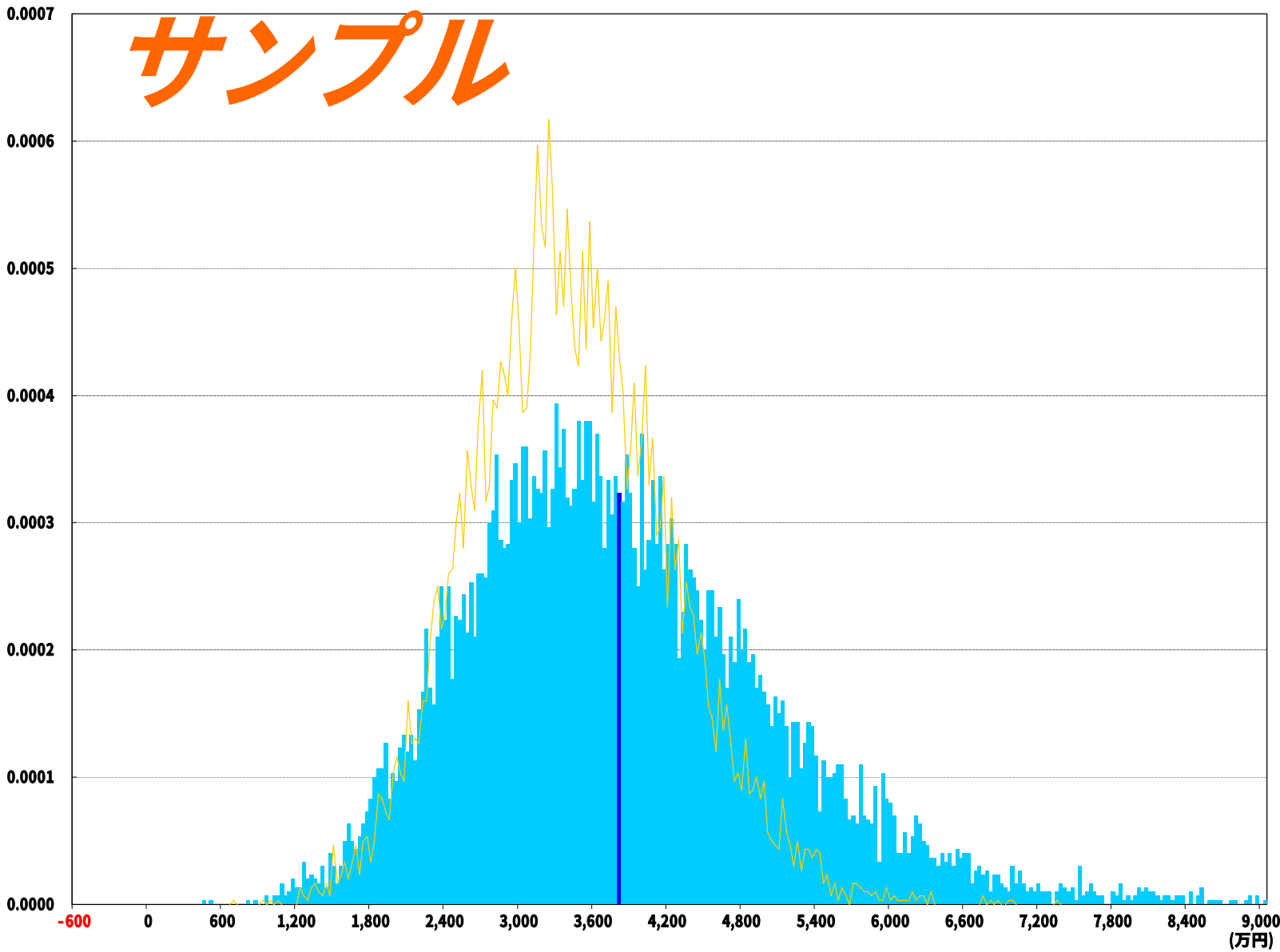


家族情報（年末時点）		
太郎様	58歳	
花子様	56歳	
一郎様	32歳	
次郎様	29歳	

統計情報	
平均額	3,901万円
標準偏差	1,191万円
下側95%バリュアットリスク	2,202万円
上側95%バリュアットリスク	6,047万円

注) 横軸は2032年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-17-27 2033年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-17）

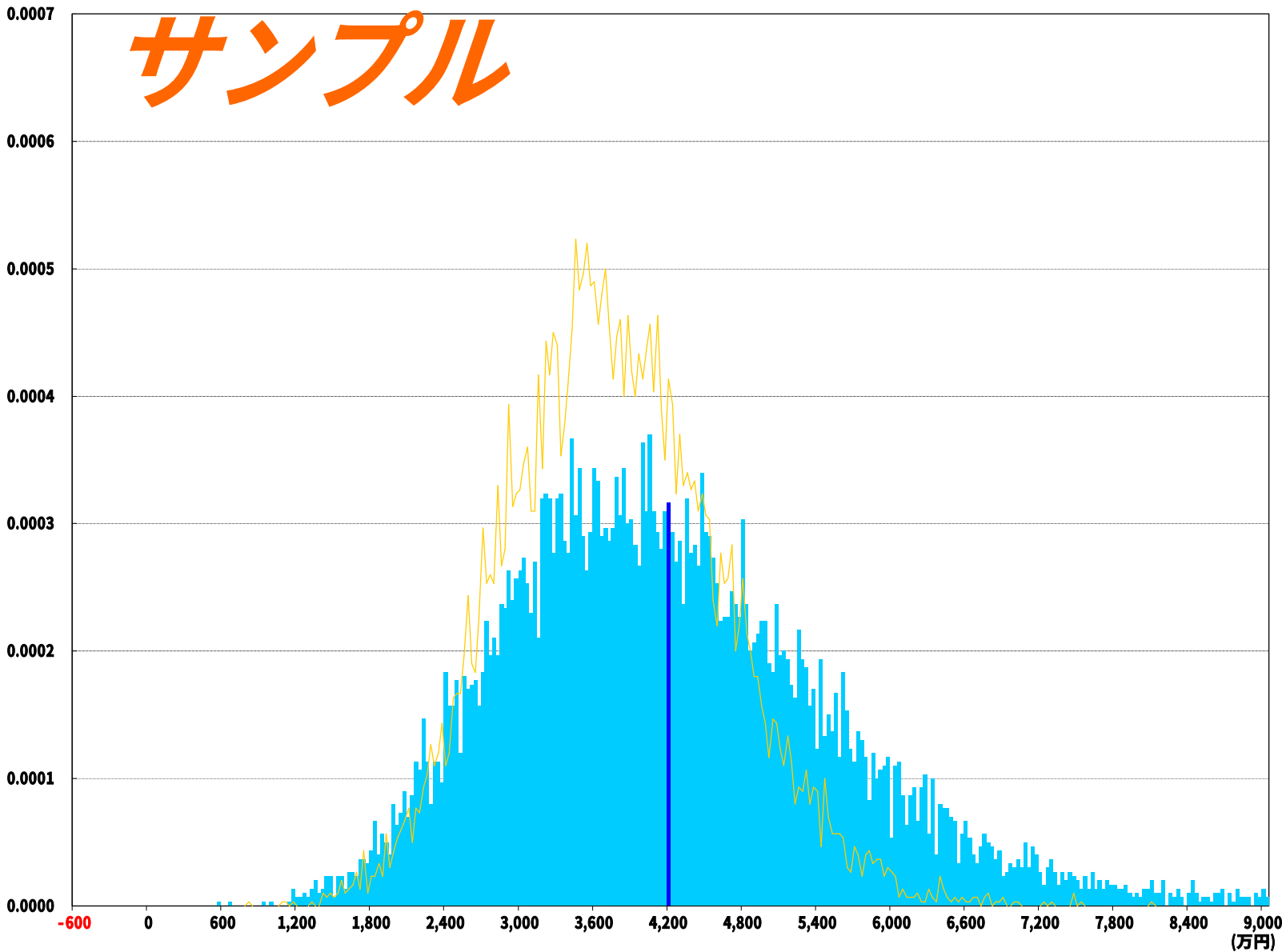


家族情報（年末時点）		
太郎様	59歳	
花子様	57歳	
一郎様	33歳	
次郎様	30歳	

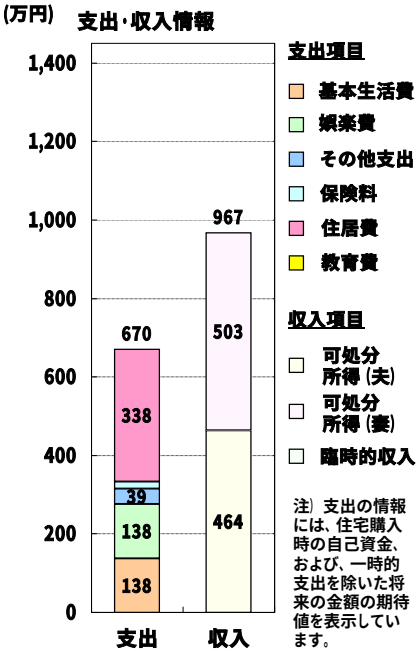
統計情報	
平均額	3,839万円
標準偏差	1,257万円
下側95%バリュアットリスク	2,059万円
上側95%バリュアットリスク	6,073万円

注) 横軸は2033年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-17-28 2034年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-17）



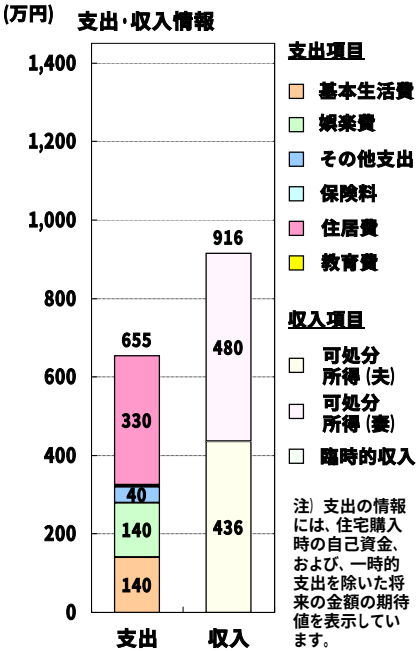
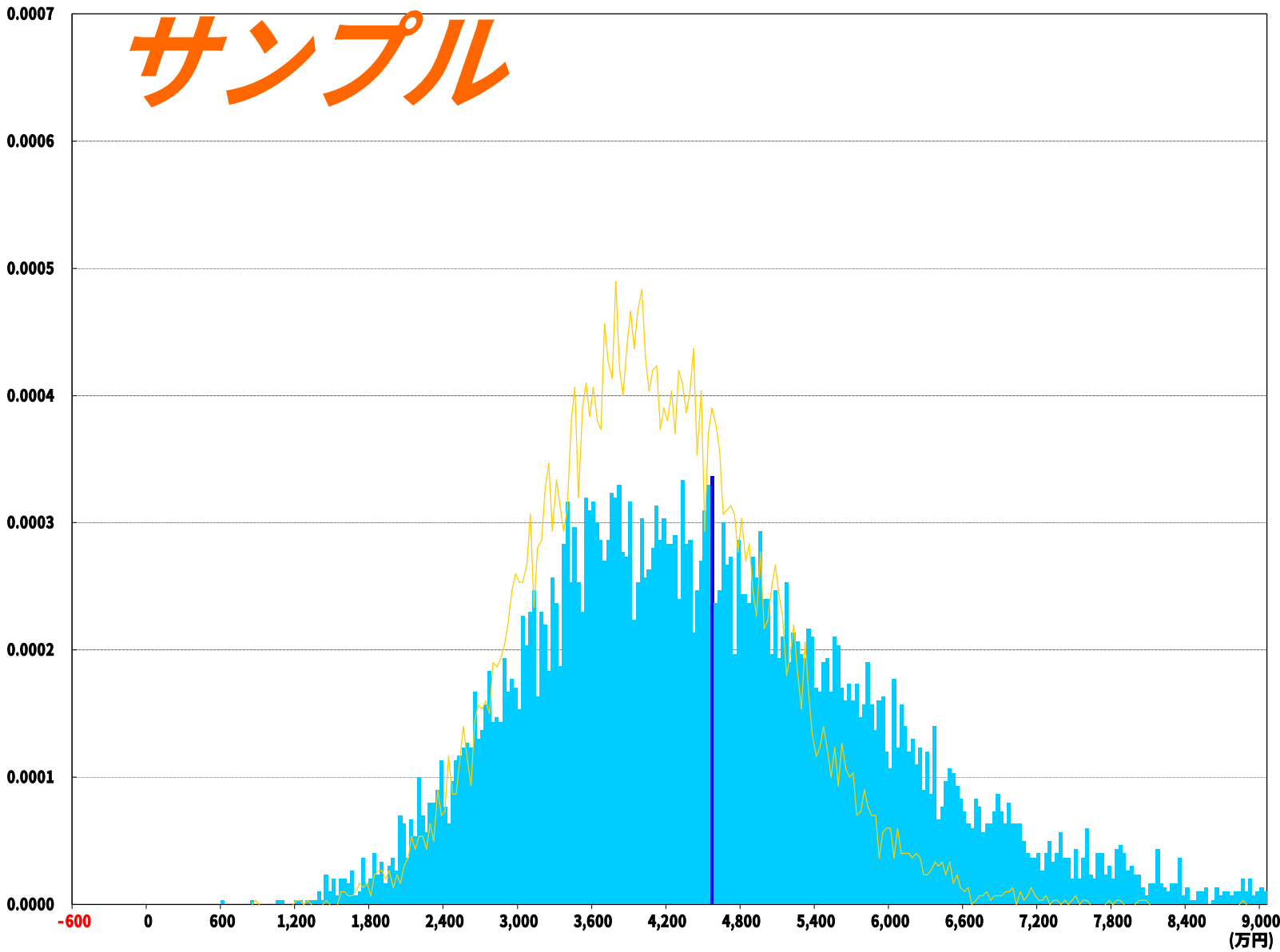
注) 横軸は2034年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	60歳	
花子様	58歳	
一郎様	34歳	
次郎様	31歳	

統計情報	
平均額	4,225万円
標準偏差	1,363万円
下側95%バリュアットリスク	2,285万円
上側95%バリュアットリスク	6,645万円

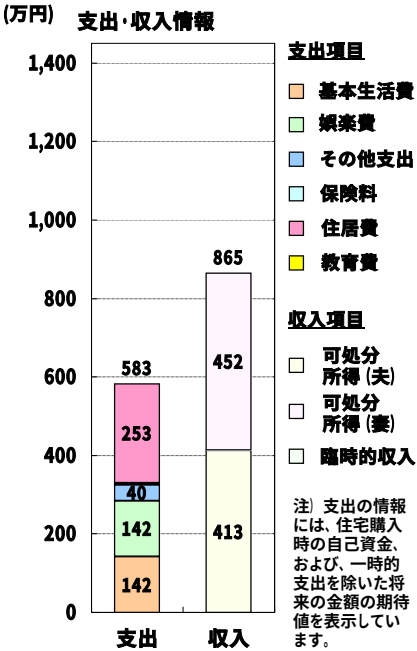
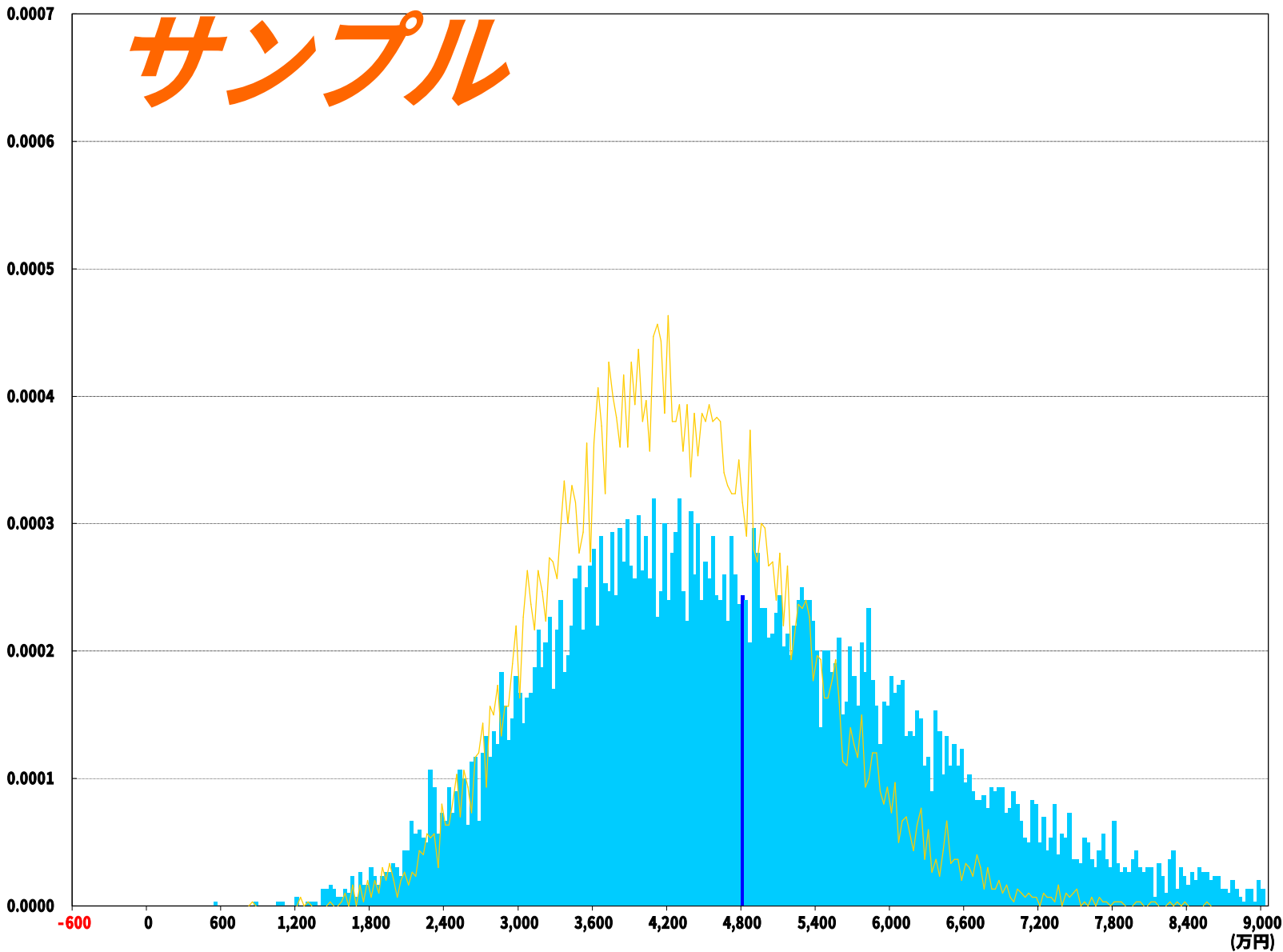
図表7-1-17-29 2035年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-17）



家族情報（年末時点）		
太郎様	61歳	
花子様	59歳	
一郎様	35歳	
次郎様	32歳	

統計情報	
平均額	4,579万円
標準偏差	1,473万円
下側95%バリュアットリスク	2,508万円
上側95%バリュアットリスク	7,210万円

図表7-1-17-30 2036年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-17）



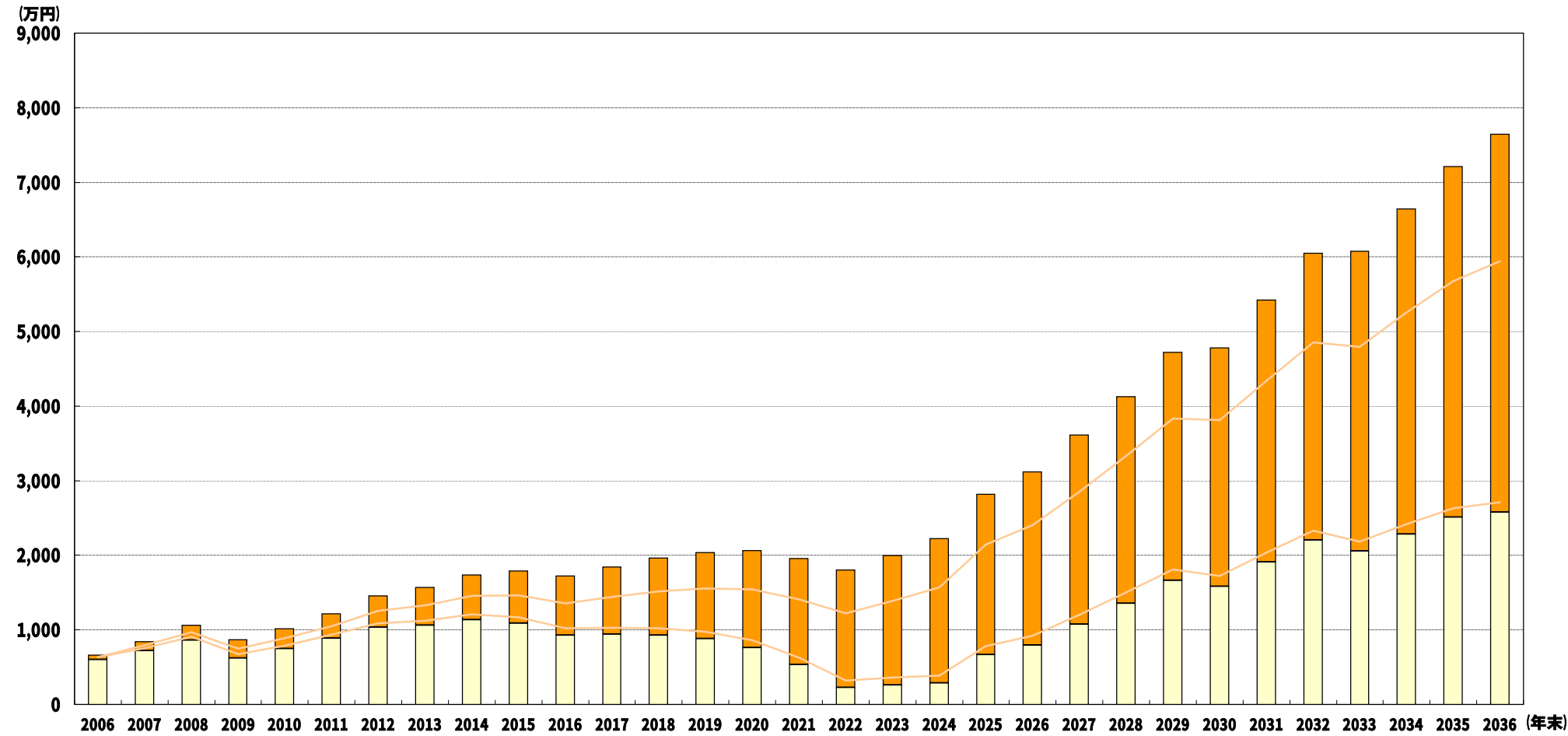
家族情報 (年末時点)		
太郎様	62歳	
花子様	60歳	
一郎様	36歳	
次郎様	33歳	

統計情報	
平均額	4,802万円
標準偏差	1,579万円
下側95%バリュアットリスク	2,576万円
上側95%バリュアットリスク	7,642万円

注) 横軸は2036年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表8-1-17 90%確率での資金残高範囲の推移 (シナリオ1-17)

年	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036
経過年数	現在	1年後	2年後	3年後	4年後	5年後	6年後	7年後	8年後	9年後	10年後	11年後	12年後	13年後	14年後	15年後	16年後	17年後	18年後	19年後	20年後	21年後	22年後	23年後	24年後	25年後	26年後	27年後	28年後	29年後	30年後
下側95%VaR	500	603	723	864	1,031	1,223	1,453	1,736	2,060	2,425	2,820	3,118	3,410	3,610	3,721	3,781	3,839	3,899	3,961	4,025	4,091	4,158	4,226	4,295	4,365	4,436	4,507	4,579	4,651	4,723	
平均値	500	634	778	934	1,103	1,285	1,480	1,688	1,908	2,140	2,384	2,640	2,907	3,184	3,471	3,768	4,074	4,389	4,713	5,046	5,387	5,736	6,092	6,455	6,825	7,201	7,583	7,970	8,362	8,759	
上側95%VaR	500	664	839	1,063	1,291	1,523	1,760	2,001	2,246	2,495	2,748	3,004	3,263	3,525	3,790	4,058	4,329	4,603	4,880	5,160	5,443	5,729	6,017	6,307	6,600	6,895	7,193	7,494	7,797	8,102	



注) 横軸が年、縦軸が資金残高を表しています。将来の資金残高が90%の確率でオレンジ色の棒グラフの範囲の金額をとると推定されることを表しています。
オレンジ色の2本の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの90%確率での資金残高範囲の推移を比較のために表示したものです。

サンプル

シナリオ1-18 スキャンニングデータ

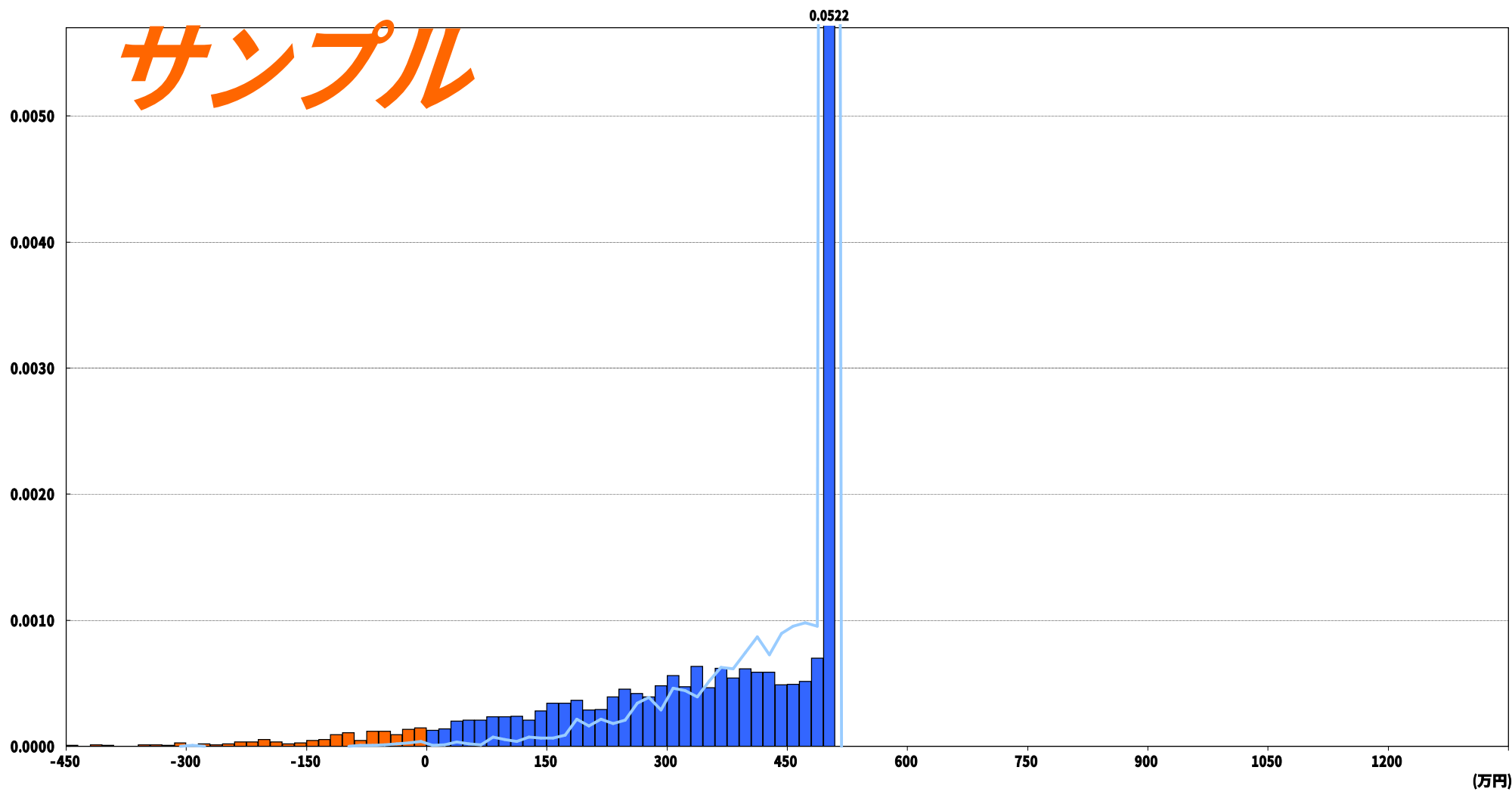
太郎様の給与カーブ	日本型
花子様の給与カーブ	日本型
無担保ローンの条件	使用しない
太郎様の給与収入	景気の影響の受けやすさは平均的
花子様の給与収入	景気の影響の受けやすさは平均的

期待超過リターン	3.5%
リスク資産ボラティリティ	25.0%

投資比率	年初資金残高の30%に調整係数をかけた金額
追加条件	年初の資金残高がマイナスの場合は投資は行わない。

注1) スキャンニングデータは、グラフ間の比較のしやすさや重要な部分を見やすくする等の目的で、グラフ縦軸の上方の一部を表示していない場合があります。
この場合、縦軸の最大値をグラフの外側に数字で表示しています。

図表5-1-18 資金残高最小額の分布、および、破綻確率 (シナリオ1-18)



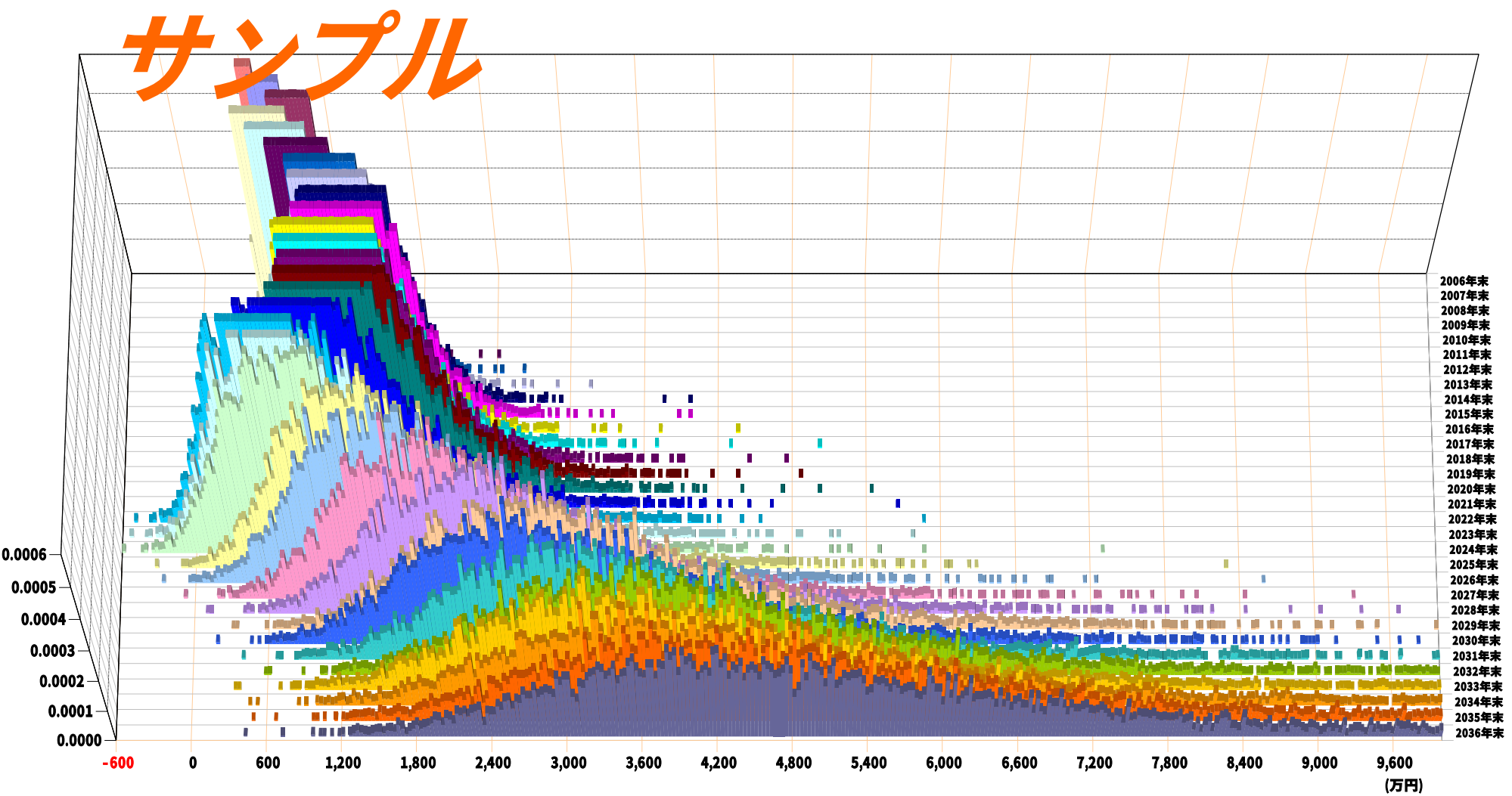
将来の支出を予定通り行えなくなる可能性 (破綻確率) は2.0%です。

平均額	449万円
標準偏差	127万円

下側95%バリュアットリスク	147万円
上側95%バリュアットリスク	509万円

注) 横軸は将来に渡っての資金残高の最小額、縦軸はその資金残高の最小額が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、棒グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。
資金残高の最小額がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色で表示しています。この部分の面積が破綻確率となります。
水色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高最小額の分布を比較のために表示したものです。

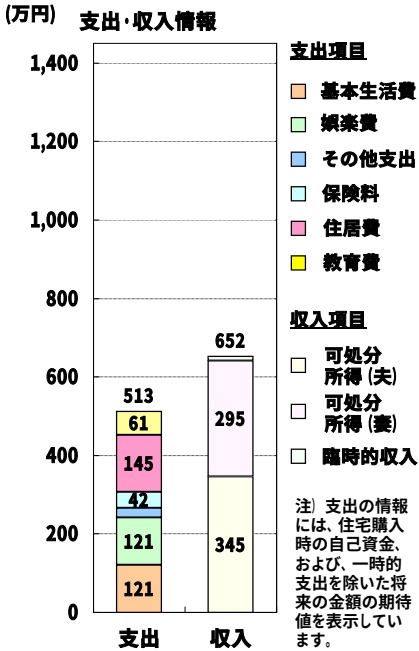
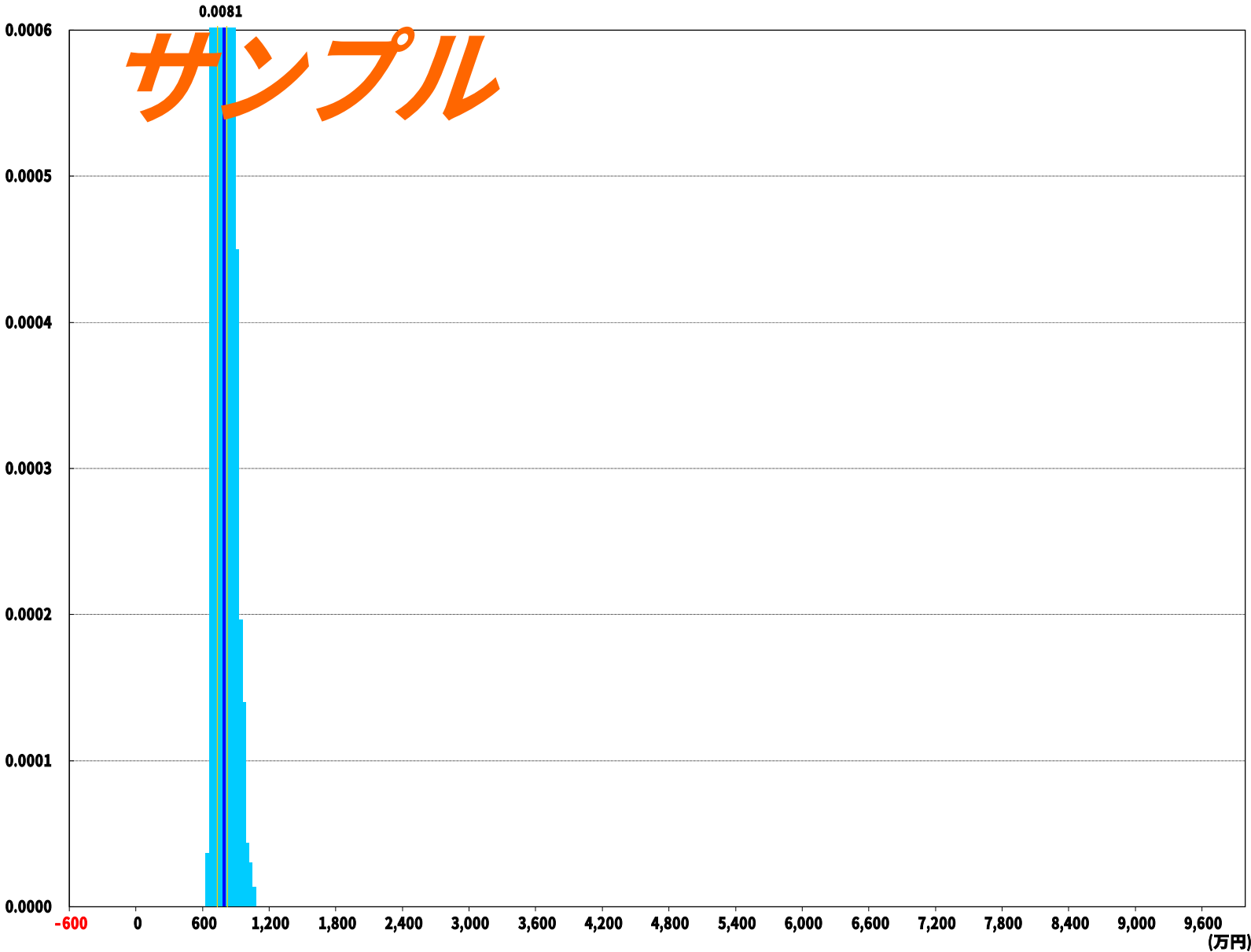
図表6-1-18 資金残高分布の推移 (シナリオ1-18)



シナリオID	太郎様の給与カーブ	花子様の給与カーブ	無担保ローンの条件	資金残高最小額95%ハ'リュ-アットリスク	破綻確率
1-18	日本型	日本型	使用しない	147万円	2.0%

注) 横軸が資金残高、縦軸がその資金残高が発生する確率、奥行軸が年を表しています。将来の資金残高分布の変化をダイナミックに表示することを目的としたグラフであるため、数字や形状が分かりにくい部分があります。詳細については次ページ以降の各年ごとの資金残高の分布をご参照下さい。

図表7-1-18-1 2007年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-18）

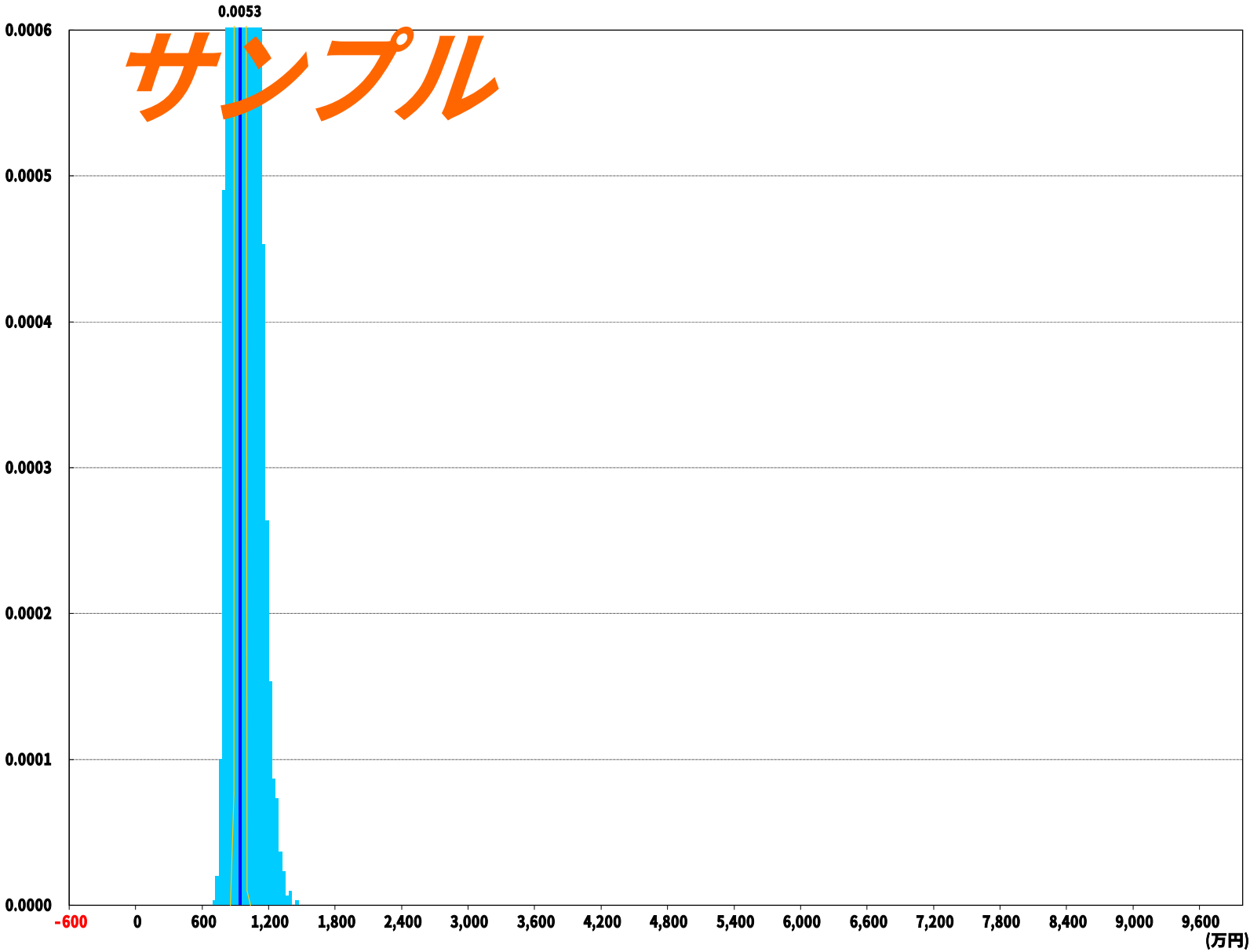


家族情報（年末時点）		
太郎様	33歳	
花子様	31歳	
一郎様	7歳	小学生
次郎様	4歳	幼稚園生

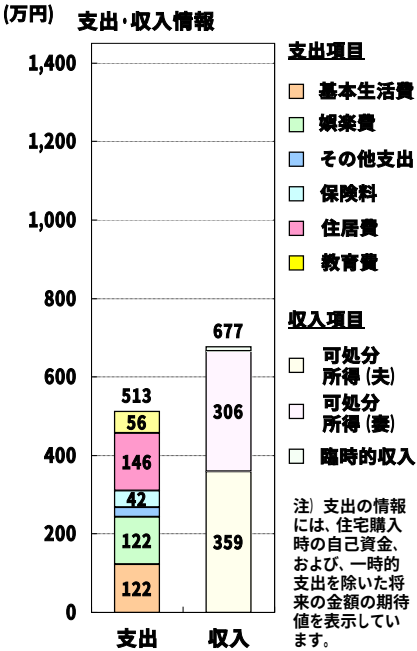
統計情報	
平均額	781万円
標準偏差	52万円
下側95%バリュアットリスク	700万円
上側95%バリュアットリスク	870万円

注) 横軸は2007年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-18-2 2008年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-18）



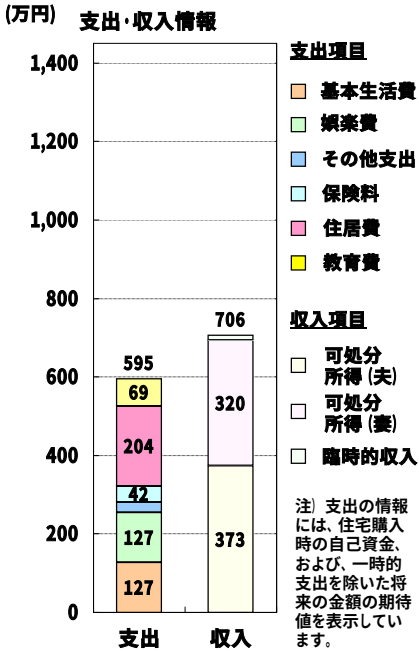
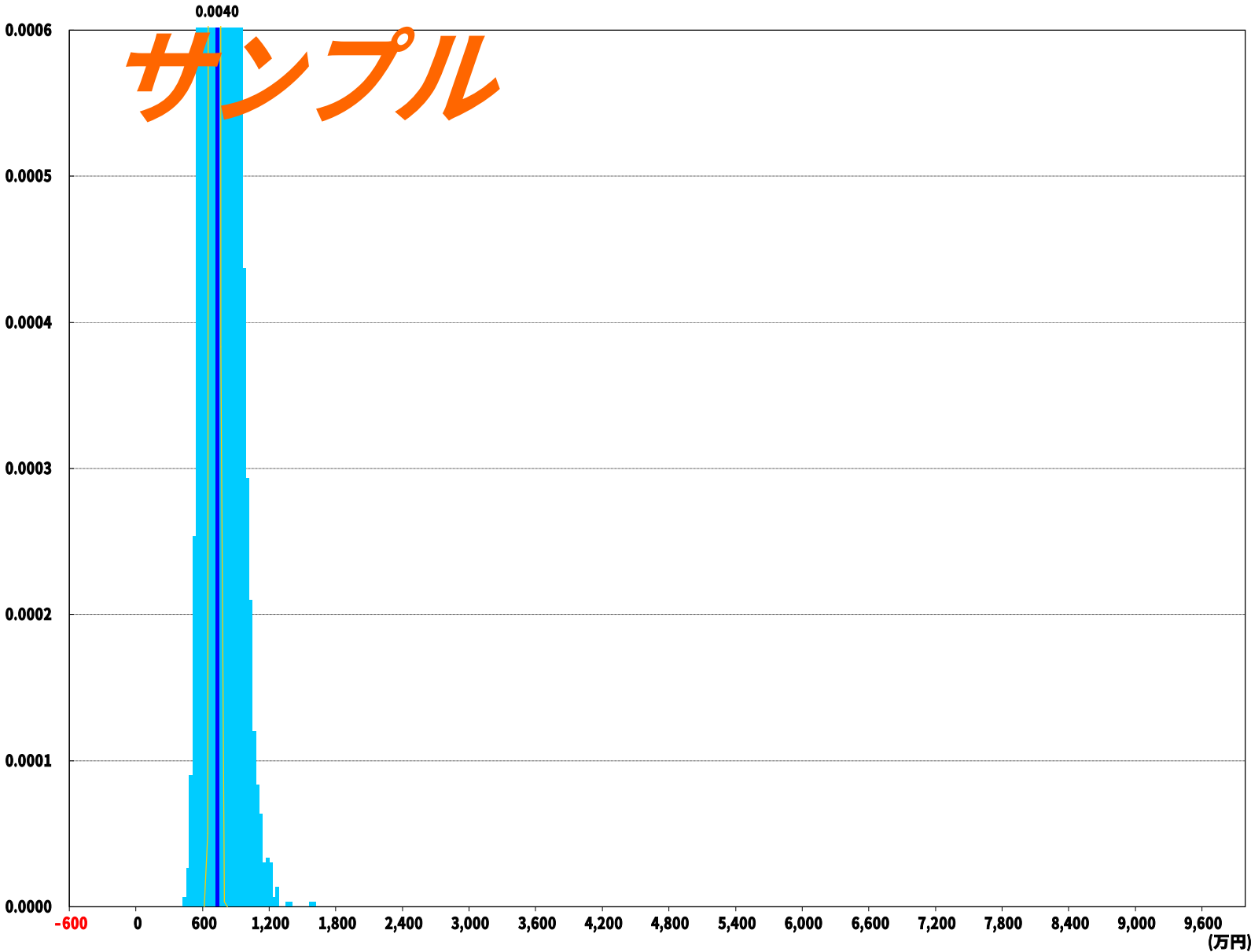
注) 横軸は2008年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	34歳	
花子様	32歳	
一郎様	8歳	小学生
次郎様	5歳	幼稚園生

統計情報	
平均額	959万円
標準偏差	85万円
下側95%バリュアットリスク	835万円
上側95%バリュアットリスク	1,115万円

図表7-1-18-3 2009年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-18)

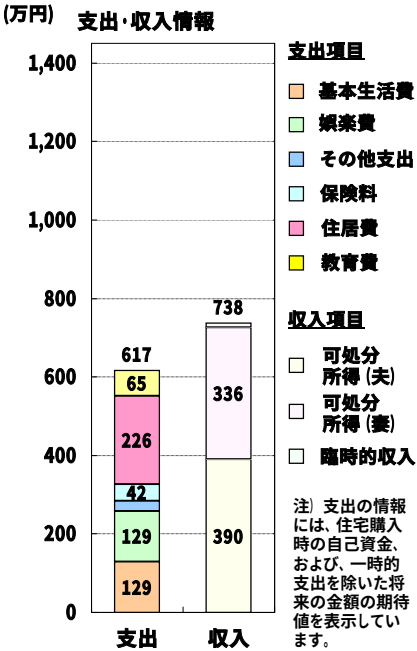
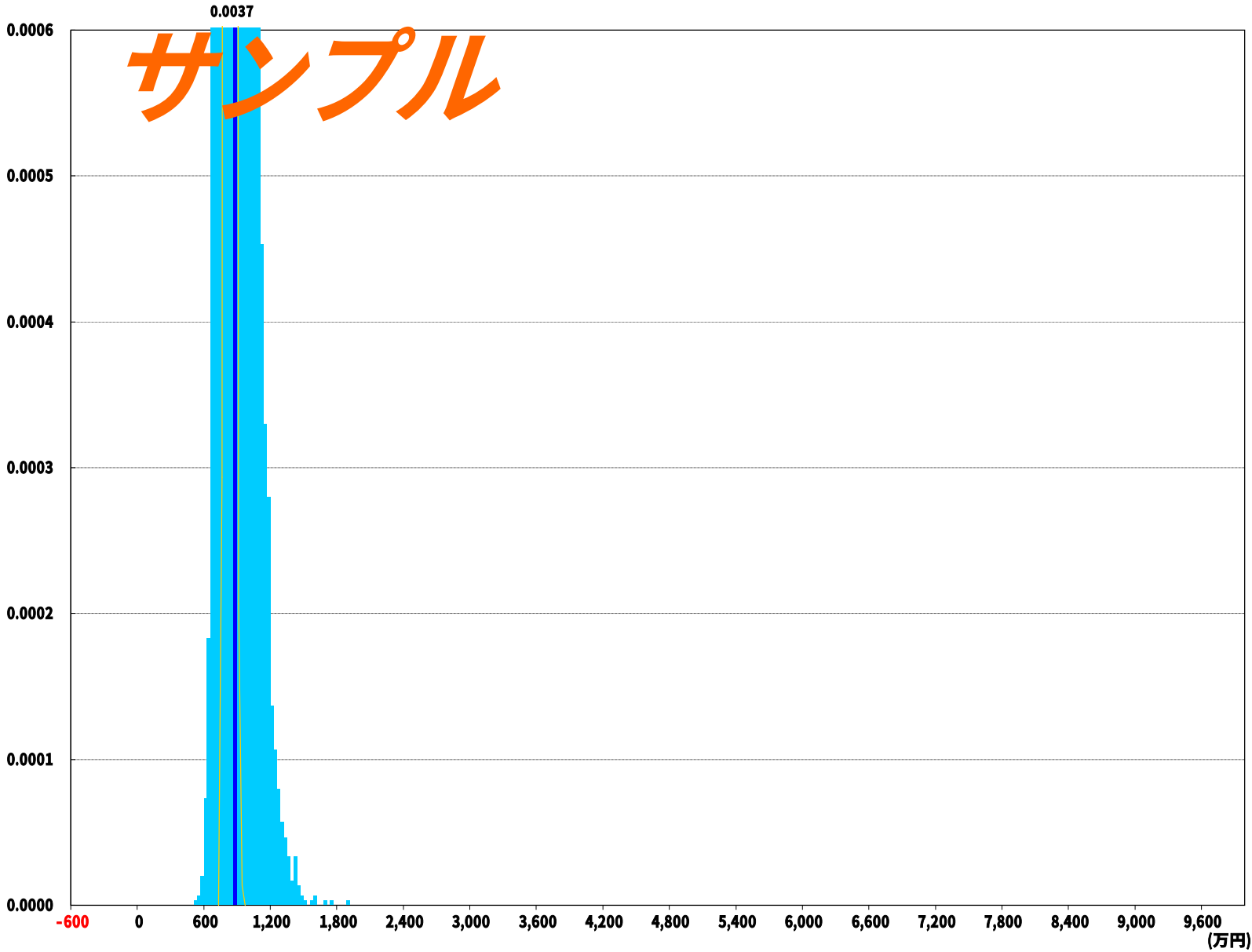


家族情報 (年末時点)		
太郎様	35歳	
花子様	33歳	
一郎様	9歳	小学生
次郎様	6歳	小学生

統計情報	
平均額	742万円
標準偏差	111万円
下側95%バリュアットリスク	582万円
上側95%バリュアットリスク	946万円

注) 横軸は2009年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-18-4 2010年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-18）

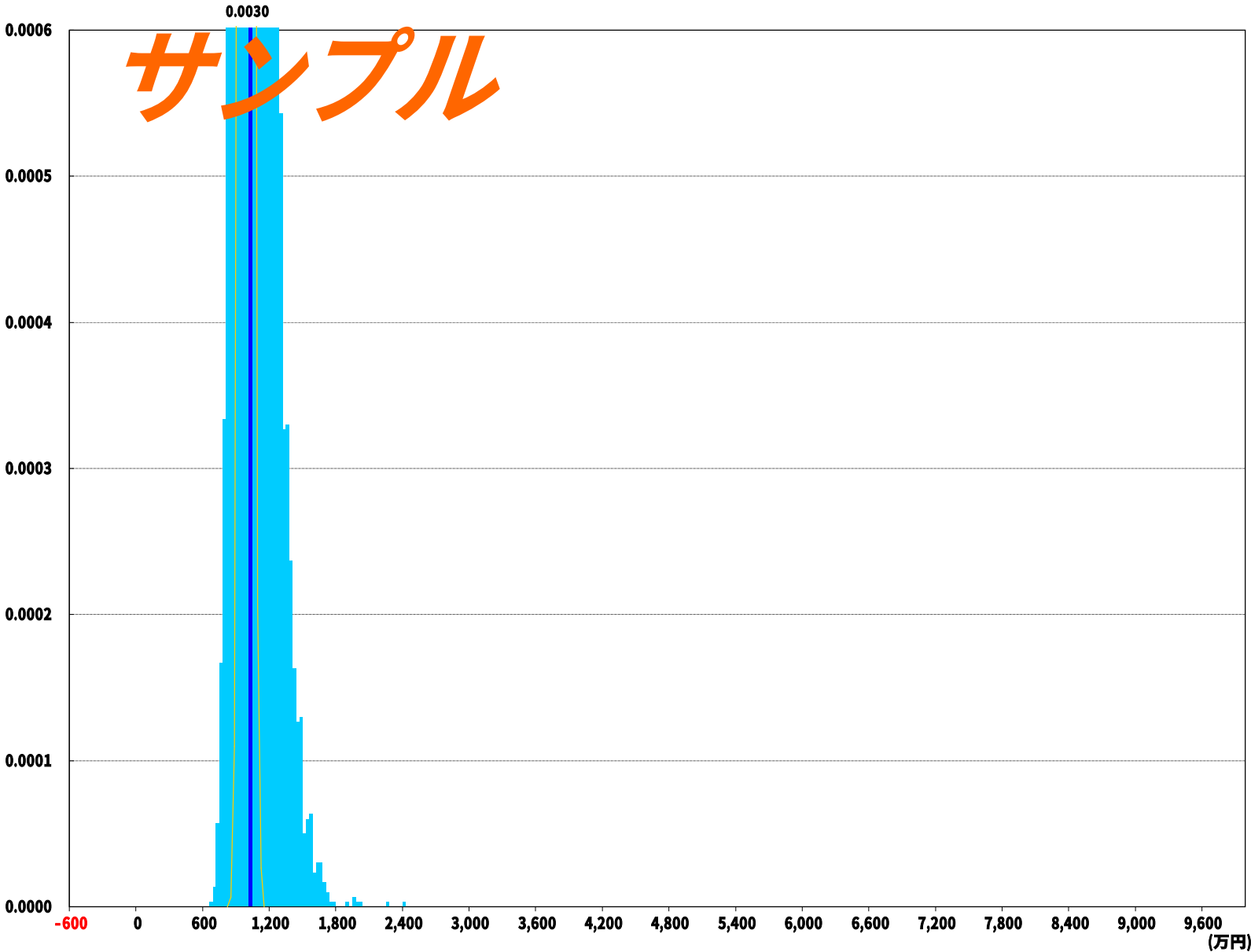


家族情報（年末時点）		
太郎様	36歳	
花子様	34歳	
一郎様	10歳	小学生
次郎様	7歳	小学生

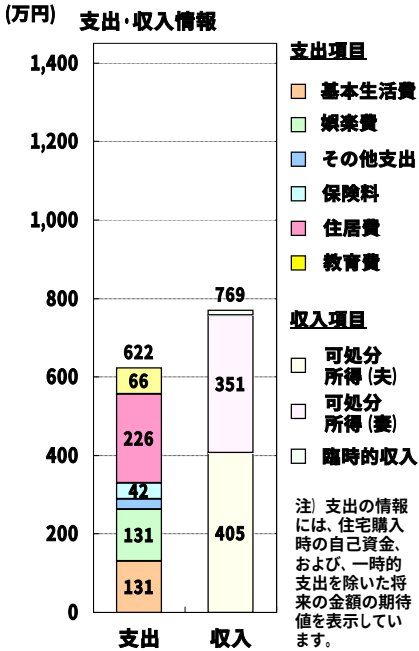
統計情報	
平均額	881万円
標準偏差	124万円
下側95%バリュアットリスク	708万円
上側95%バリュアットリスク	1,108万円

注) 横軸は2010年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-18-5 2011年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-18）



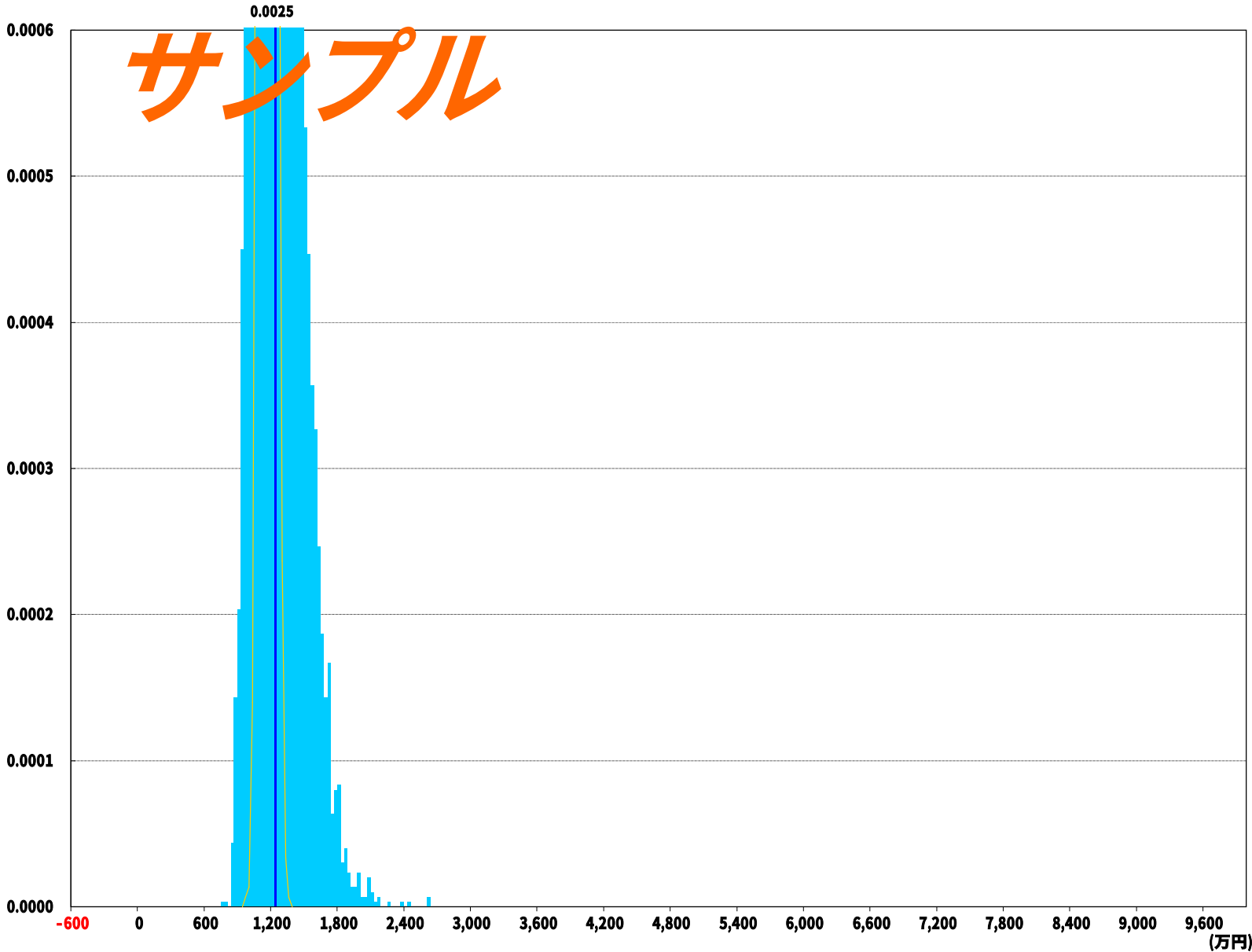
注) 横軸は2011年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



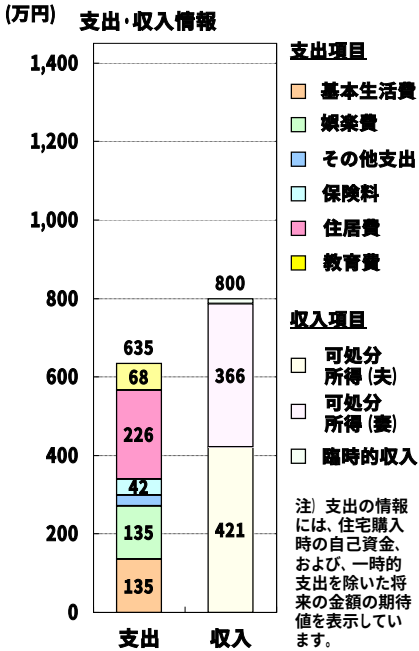
家族情報（年末時点）		
太郎様	37歳	
花子様	35歳	
一郎様	11歳	小学生
次郎様	8歳	小学生

統計情報	
平均額	1,049万円
標準偏差	149万円
下側95%バリュアットリスク	847万円
上側95%バリュアットリスク	1,318万円

図表7-1-18-6 2012年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-18）



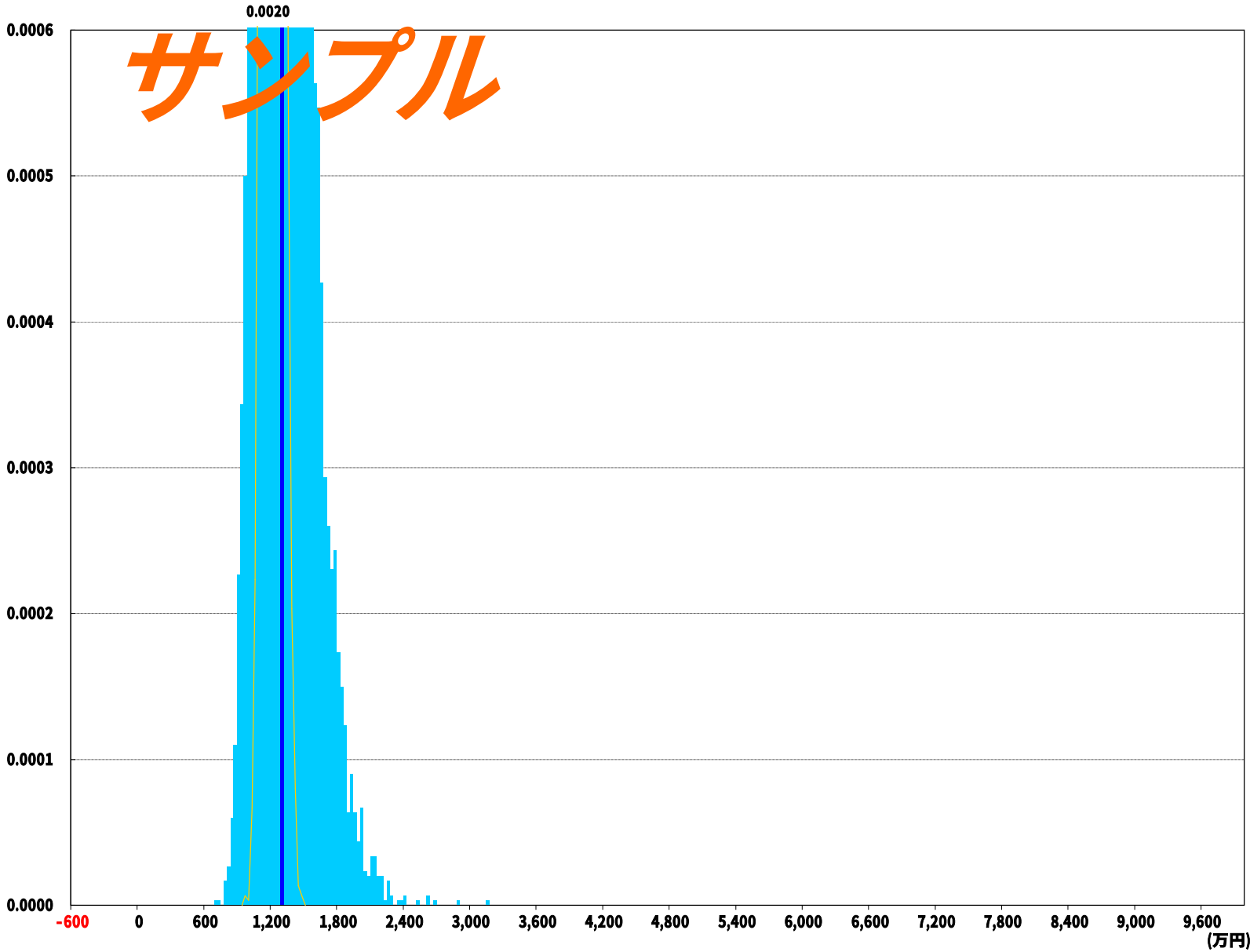
注) 横軸は2012年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



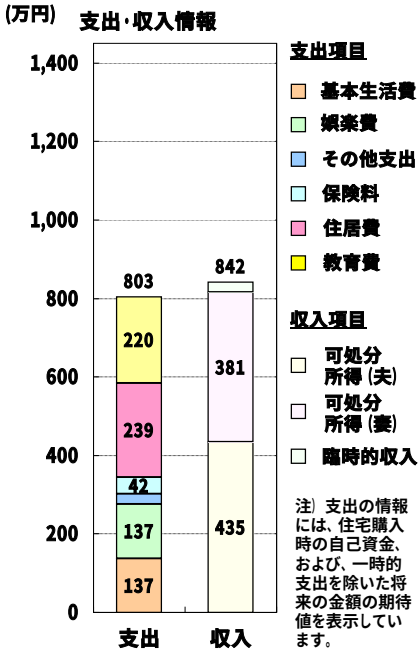
家族情報（年末時点）		
太郎様	38歳	
花子様	36歳	
一郎様	12歳	小学生
次郎様	9歳	小学生

統計情報	
平均額	1,241万円
標準偏差	183万円
下側95%バリュアットリスク	991万円
上側95%バリュアットリスク	1,577万円

図表7-1-18-7 2013年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-18）



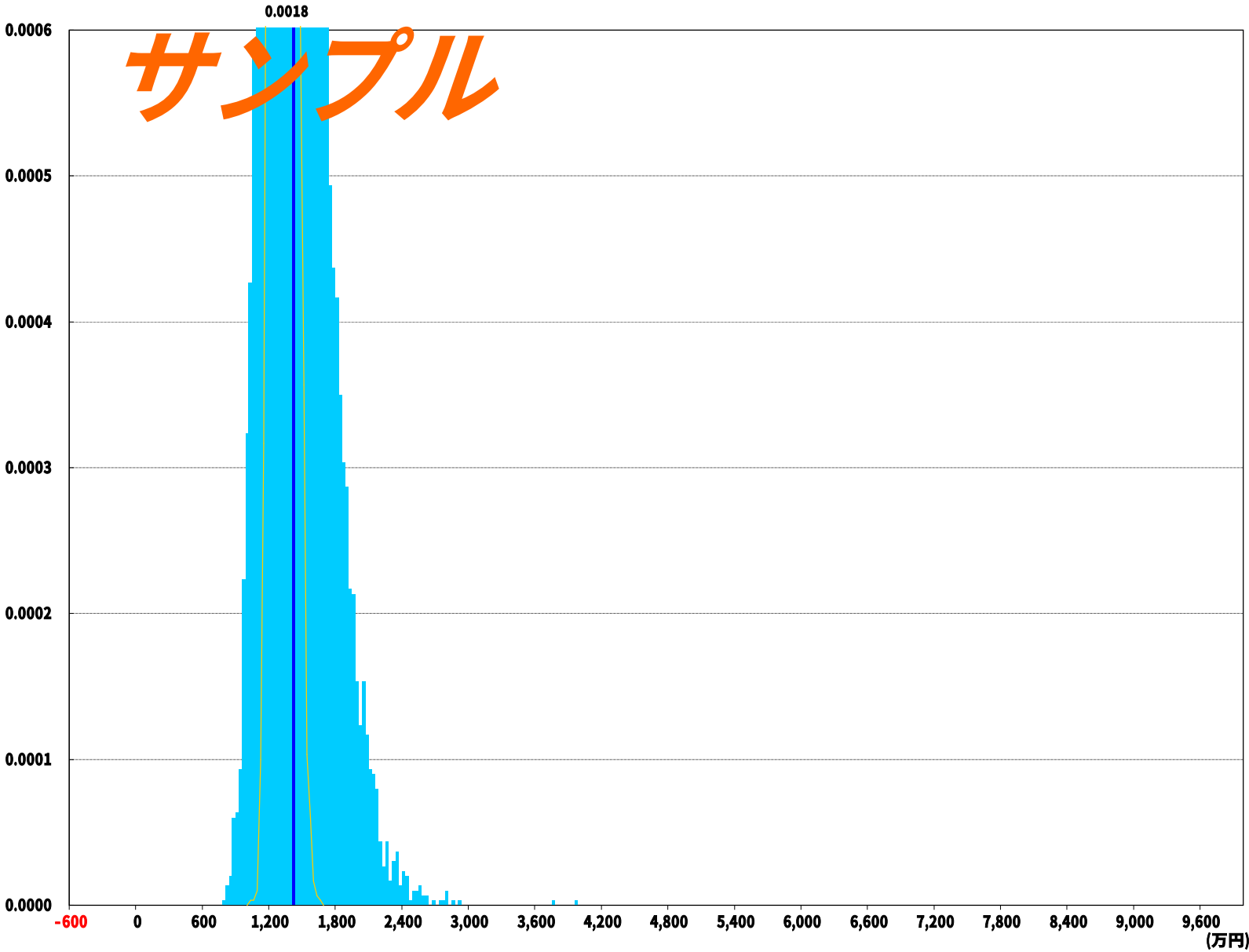
注) 横軸は2013年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



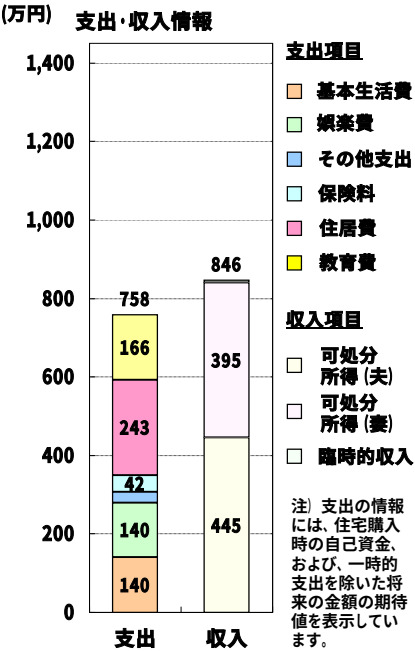
家族情報（年末時点）		
太郎様	39歳	
花子様	37歳	
一郎様	13歳	中学生
次郎様	10歳	小学生

統計情報	
平均額	1,312万円
標準偏差	222万円
下側95%バリュアットリスク	1,005万円
上側95%バリュアットリスク	1,716万円

図表7-1-18-8 2014年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-18）



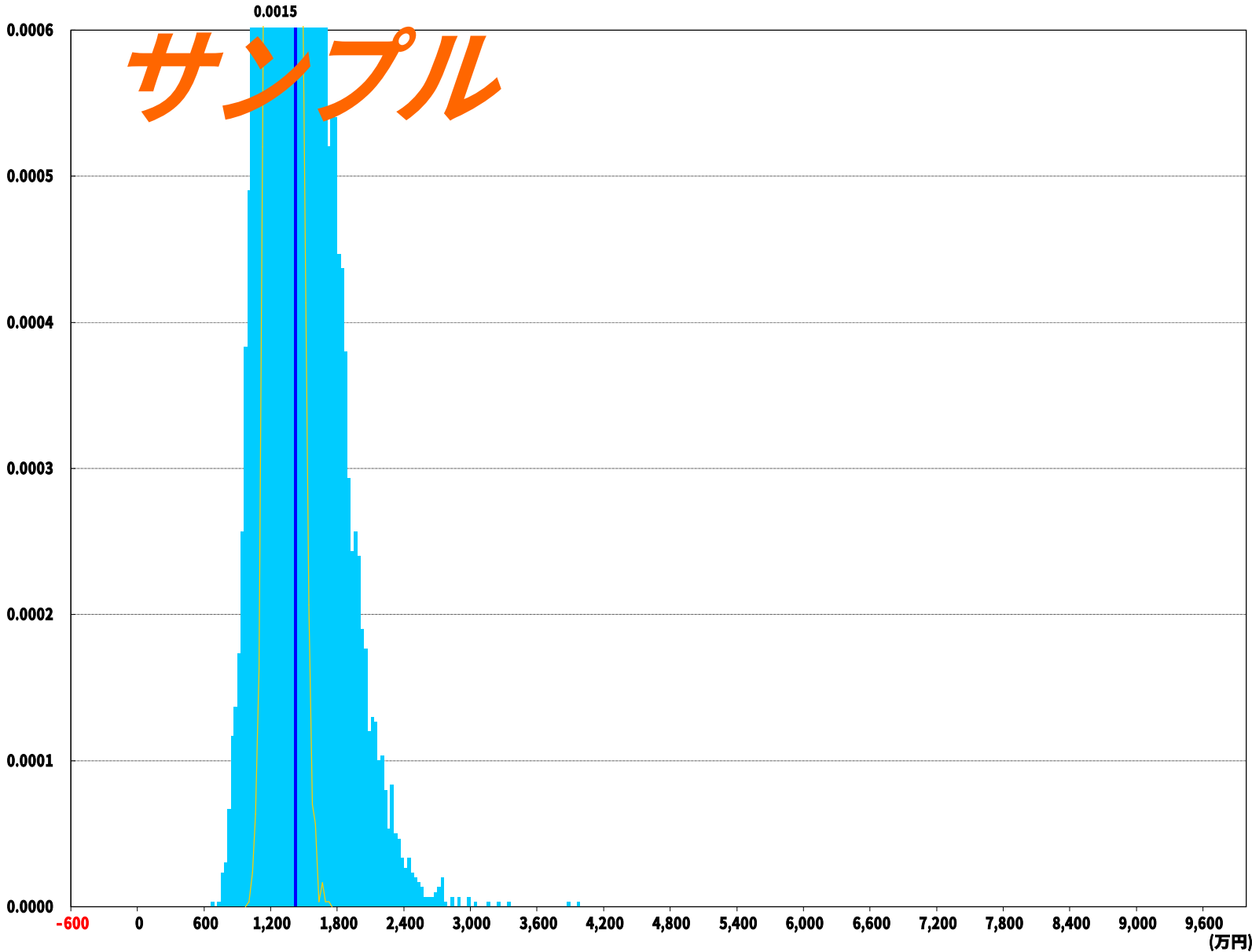
注) 横軸は2014年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



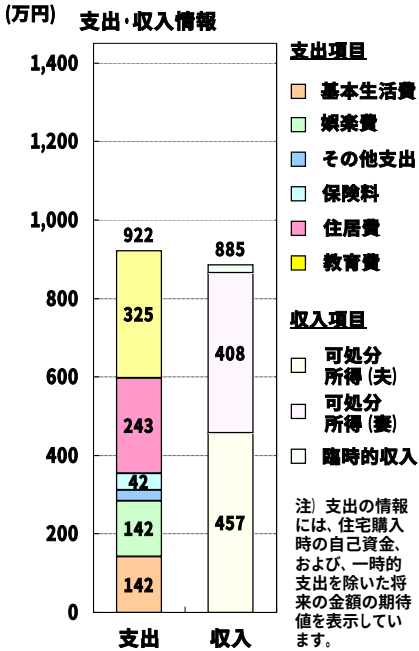
家族情報（年末時点）		
太郎様	40歳	
花子様	38歳	
一郎様	14歳	中学生
次郎様	11歳	小学生

統計情報	
平均額	1,434万円
標準偏差	262万円
下側95%バリュアットリスク	1,072万円
上側95%バリュアットリスク	1,911万円

図表7-1-18-9 2015年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-18)



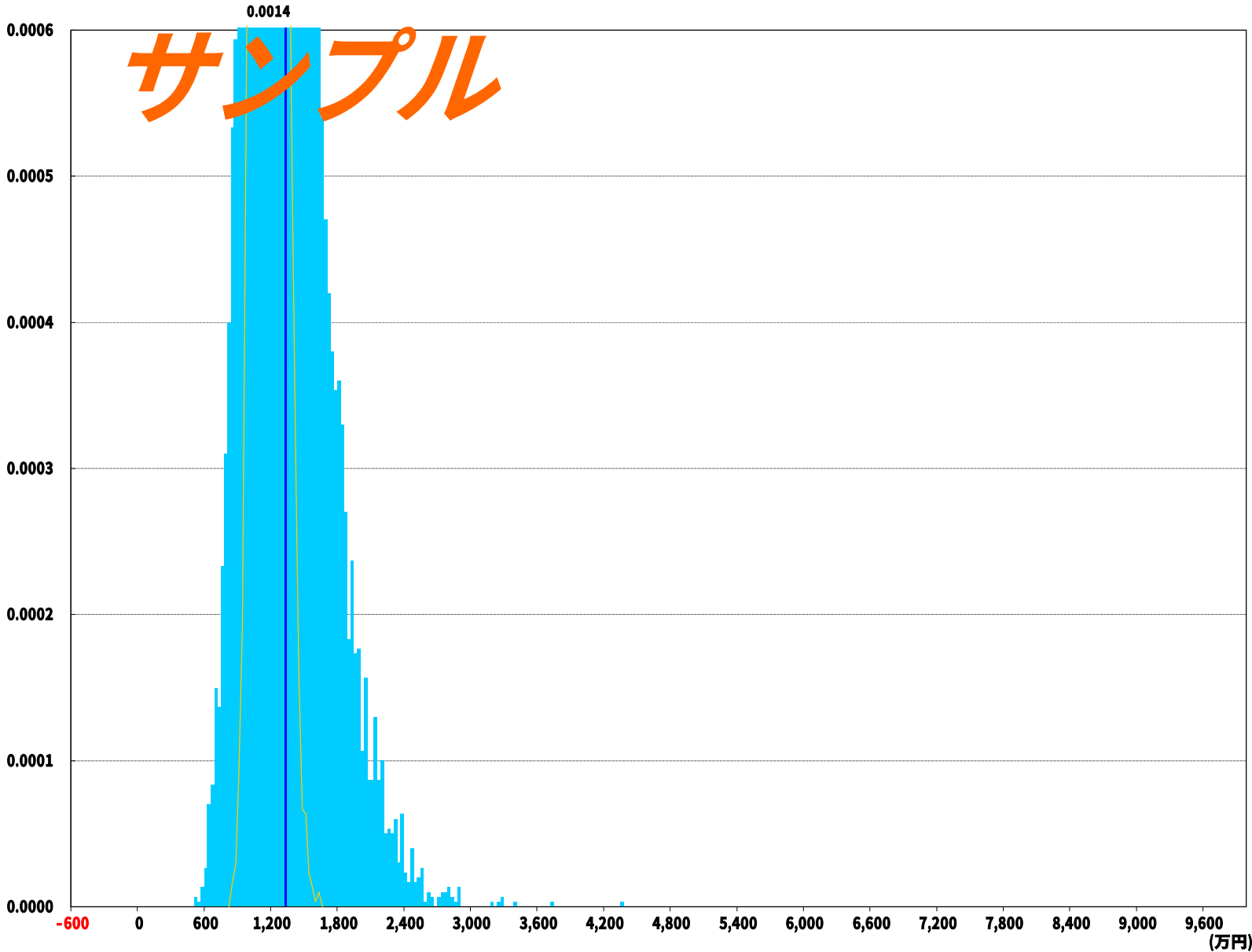
注) 横軸は2015年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



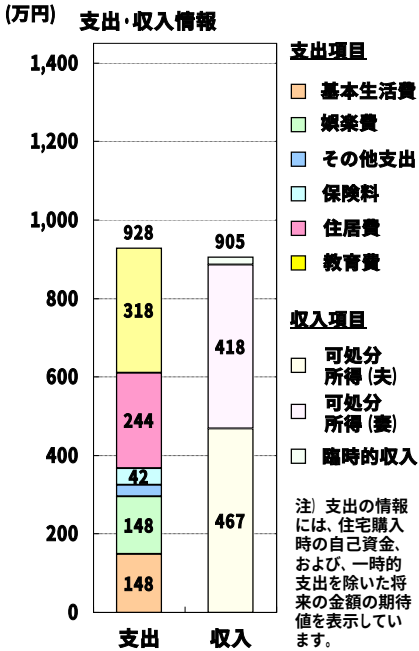
家族情報 (年末時点)		
太郎様	41歳	
花子様	39歳	
一郎様	15歳	中学生
次郎様	12歳	中学生

統計情報	
平均額	1,434万円
標準偏差	305万円
下側95%バリュアットリスク	1,019万円
上側95%バリュアットリスク	1,993万円

図表7-1-18-10 2016年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-18）



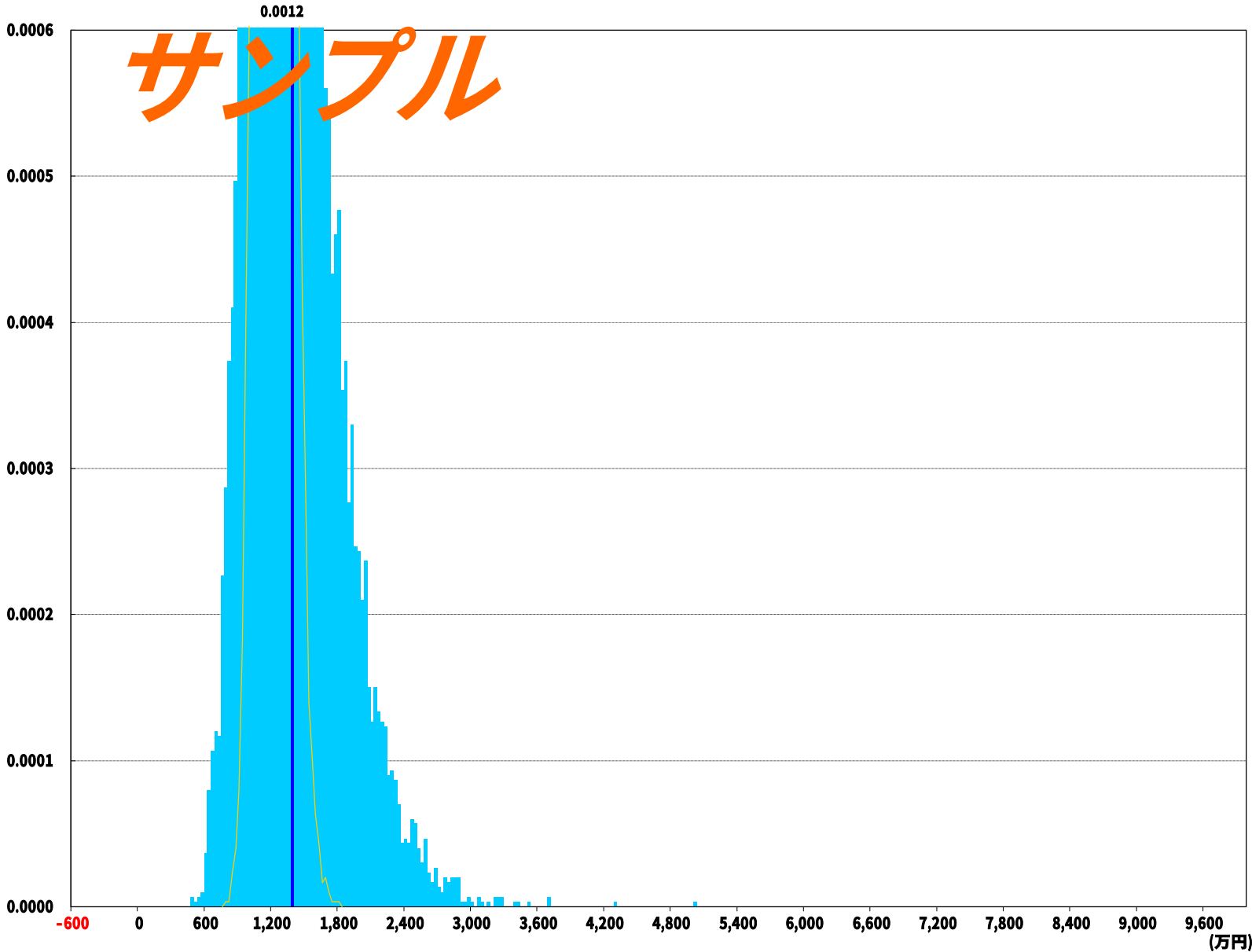
注) 横軸は2016年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



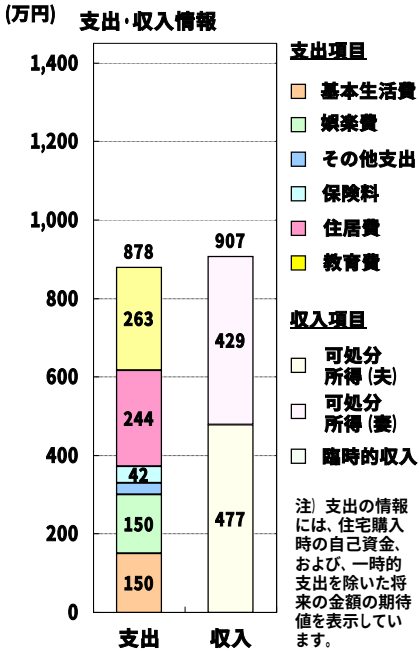
家族情報（年末時点）		
太郎様	42歳	
花子様	40歳	
一郎様	16歳	高校生
次郎様	13歳	中学生

統計情報	
平均額	1,325万円
標準偏差	344万円
下側95%バリュアットリスク	853万円
上側95%バリュアットリスク	1,949万円

図表7-1-18-11 2017年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-18)



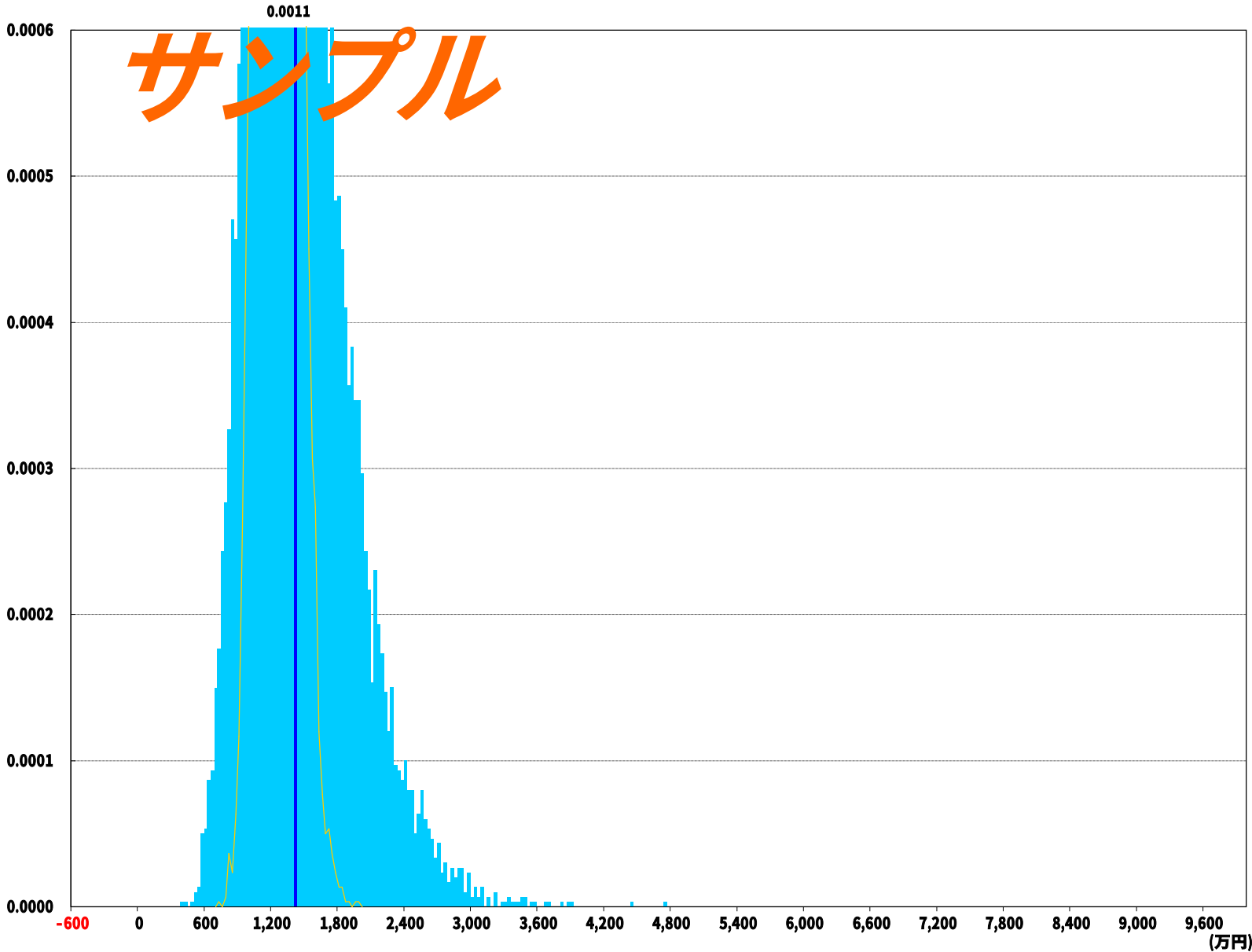
注) 横軸は2017年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



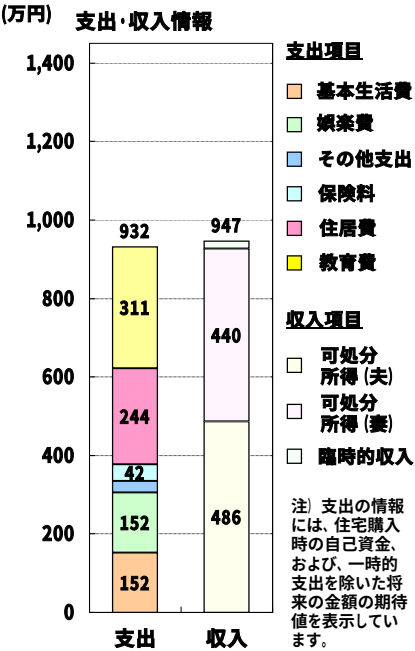
家族情報 (年末時点)		
太郎様	43歳	
花子様	41歳	
一郎様	17歳	高校生
次郎様	14歳	中学生

統計情報	
平均額	1,387万円
標準偏差	388万円
下側95%バリュアットリスク	861万円
上側95%バリュアットリスク	2,092万円

図表7-1-18-12 2018年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-18）



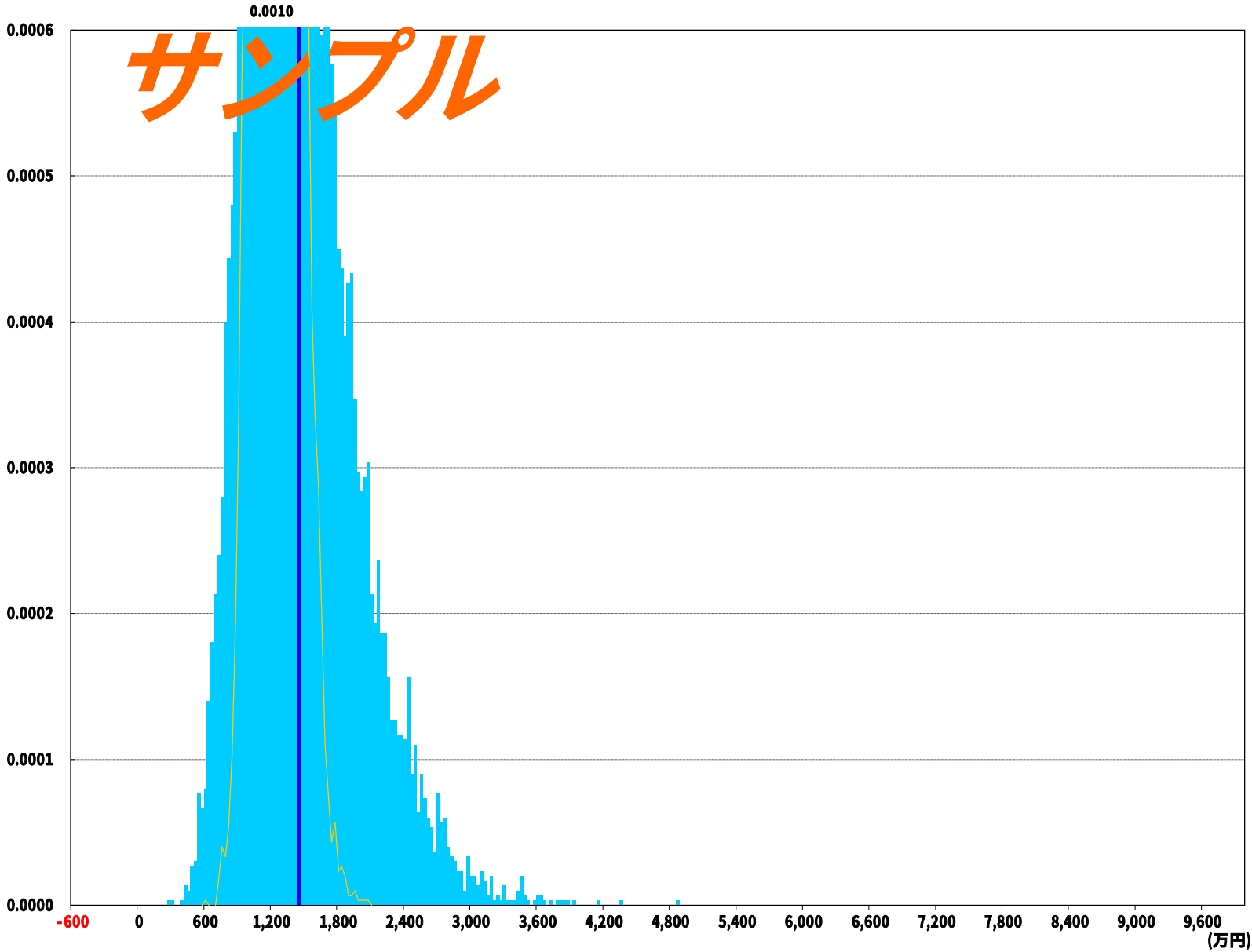
注) 横軸は2018年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



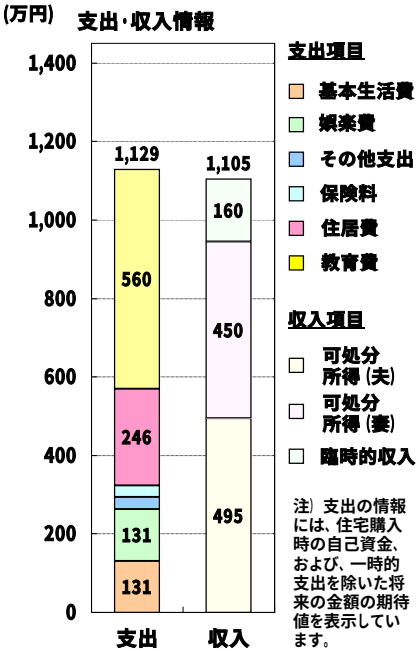
家族情報（年末時点）		
太郎様	44歳	
花子様	42歳	
一郎様	18歳	高校生
次郎様	15歳	高校生

統計情報	
平均額	1,439万円
標準偏差	434万円
下側95%バリュアットリスク	851万円
上側95%バリュアットリスク	2,229万円

図表7-1-18-13 2019年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-18)



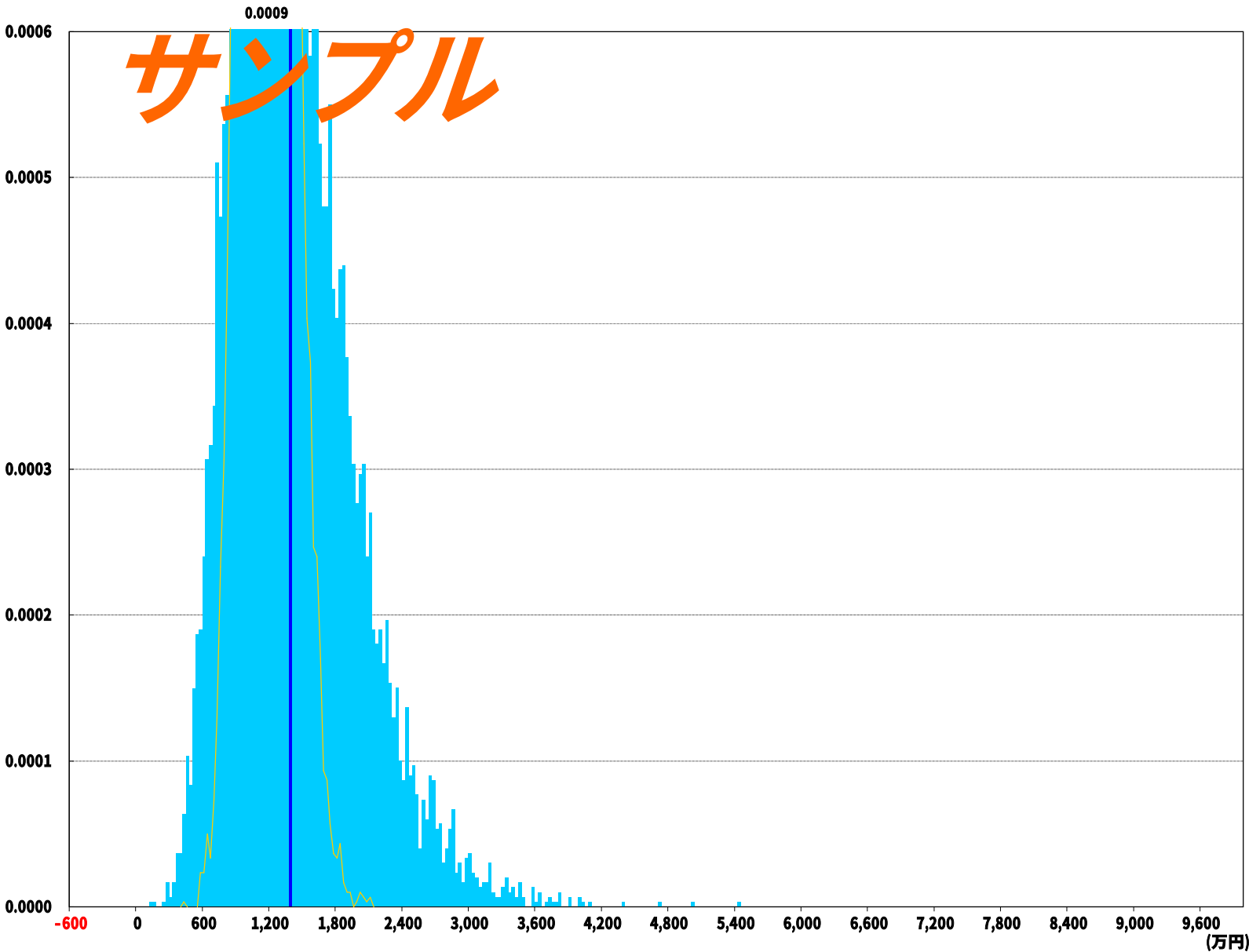
注) 横軸は2019年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



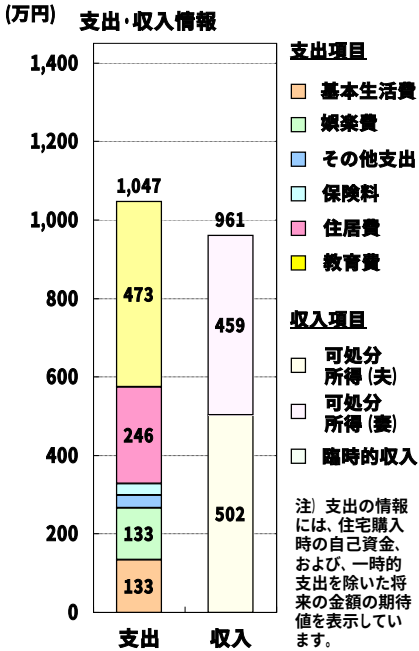
家族情報 (年末時点)		
太郎様	45歳	
花子様	43歳	
一郎様	19歳	大学生
次郎様	16歳	高校生

統計情報	
平均額	1,453万円
標準偏差	482万円
下側95%バリュアットリスク	803万円
上側95%バリュアットリスク	2,352万円

図表7-1-18-14 2020年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-18）



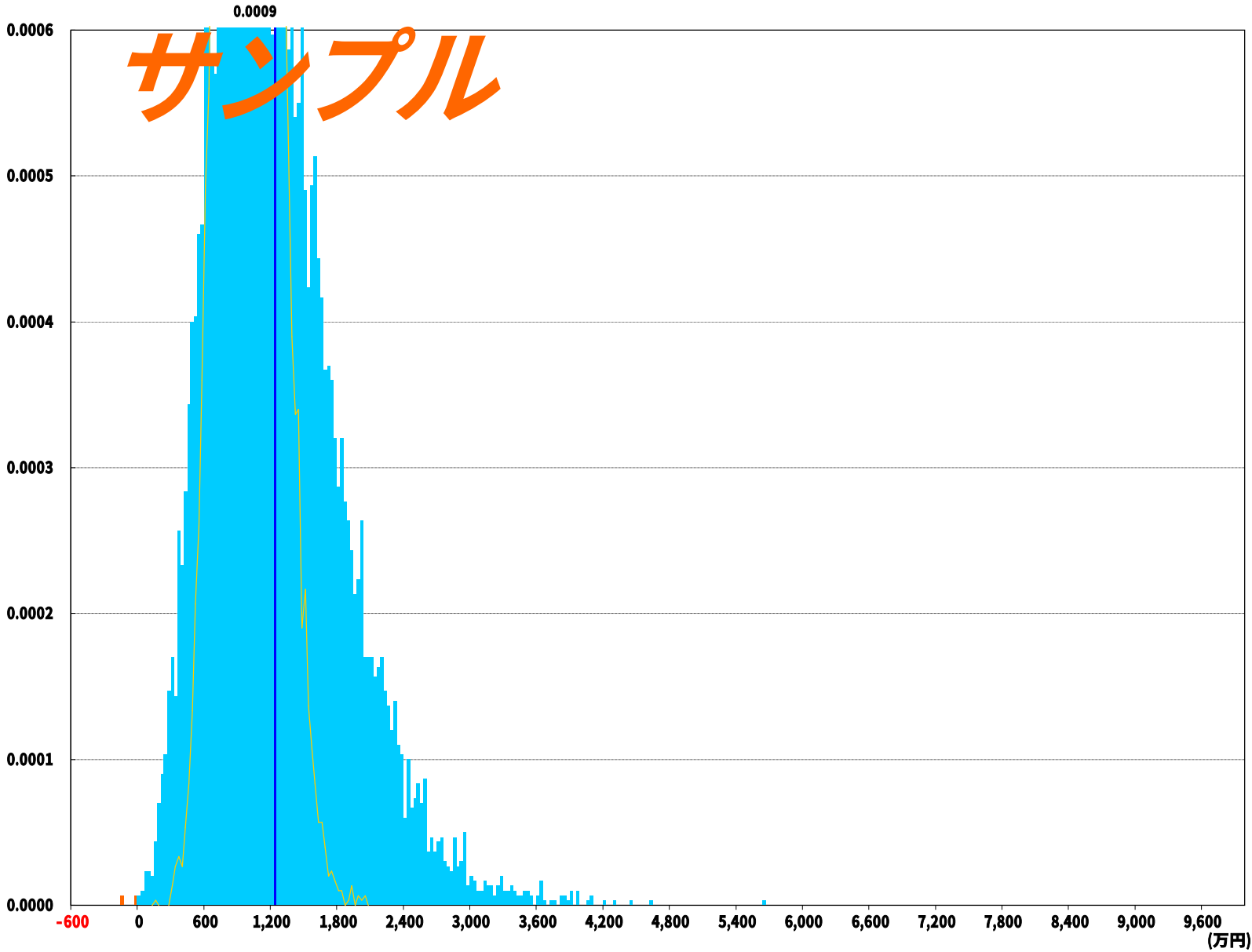
注) 横軸は2020年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



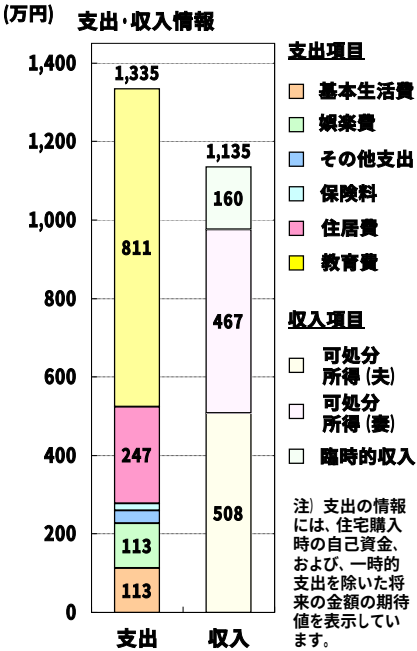
家族情報（年末時点）		
太郎様	46歳	
花子様	44歳	
一郎様	20歳	大学生
次郎様	17歳	高校生

統計情報	
平均額	1,403万円
標準偏差	535万円
下側95%バリュアットリスク	681万円
上側95%バリュアットリスク	2,378万円

図表7-1-18-15 2021年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-18)



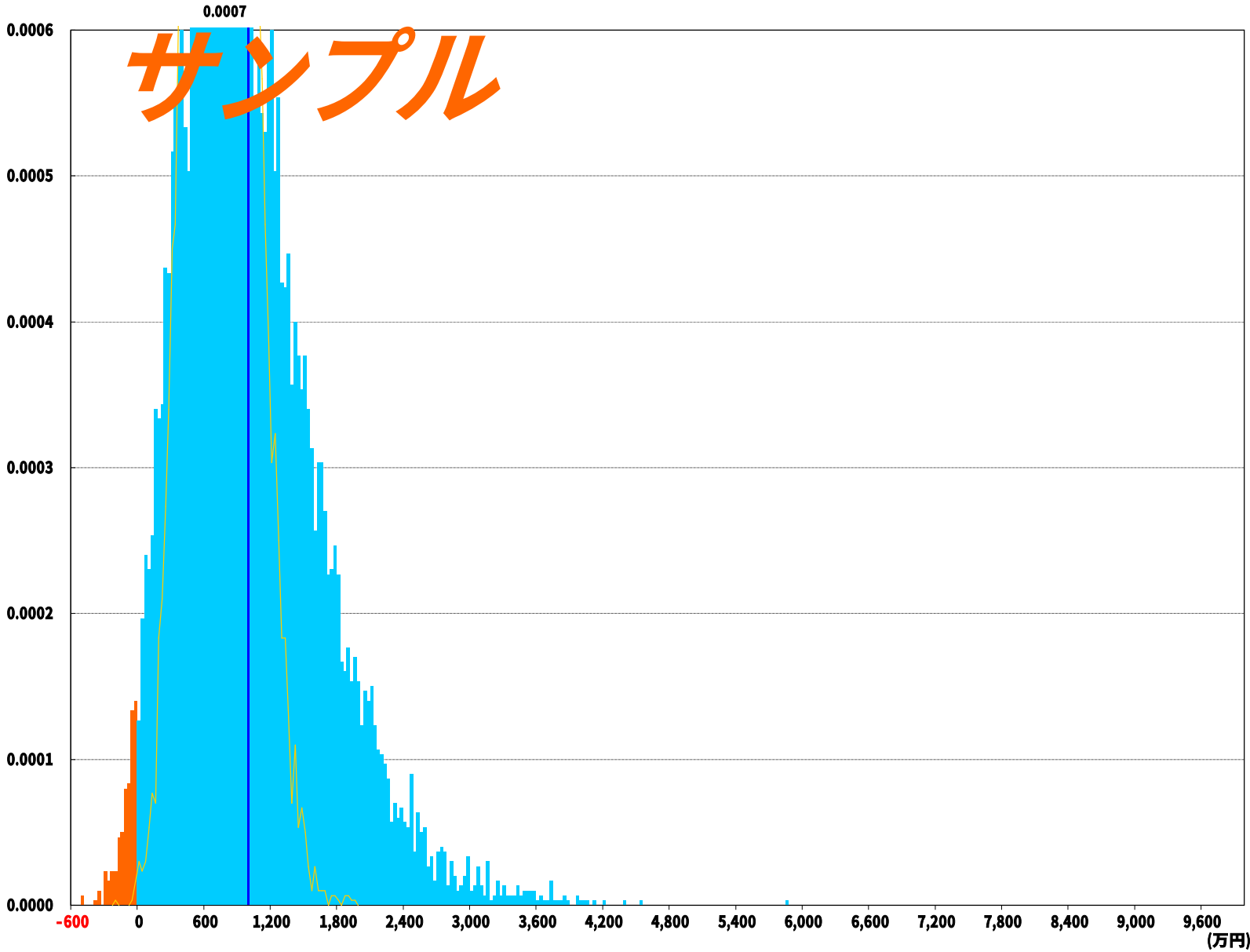
注) 横軸は2021年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



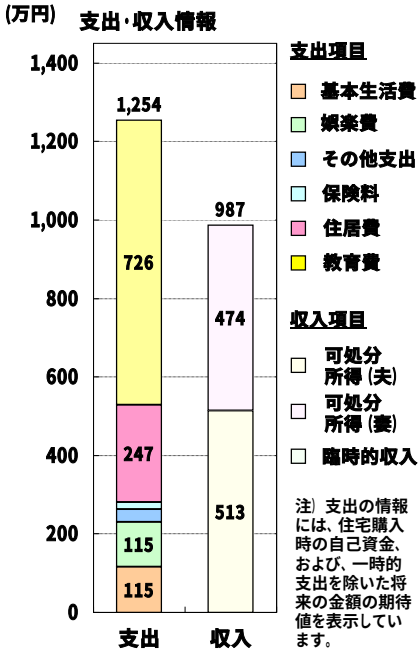
家族情報 (年末時点)		
太郎様	47歳	
花子様	45歳	
一郎様	21歳	大学生
次郎様	18歳	大学生

統計情報	
平均額	1,240万円
標準偏差	584万円
下側95%バリュアットリスク	453万円
上側95%バリュアットリスク	2,311万円

図表7-1-18-16 2022年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-18)



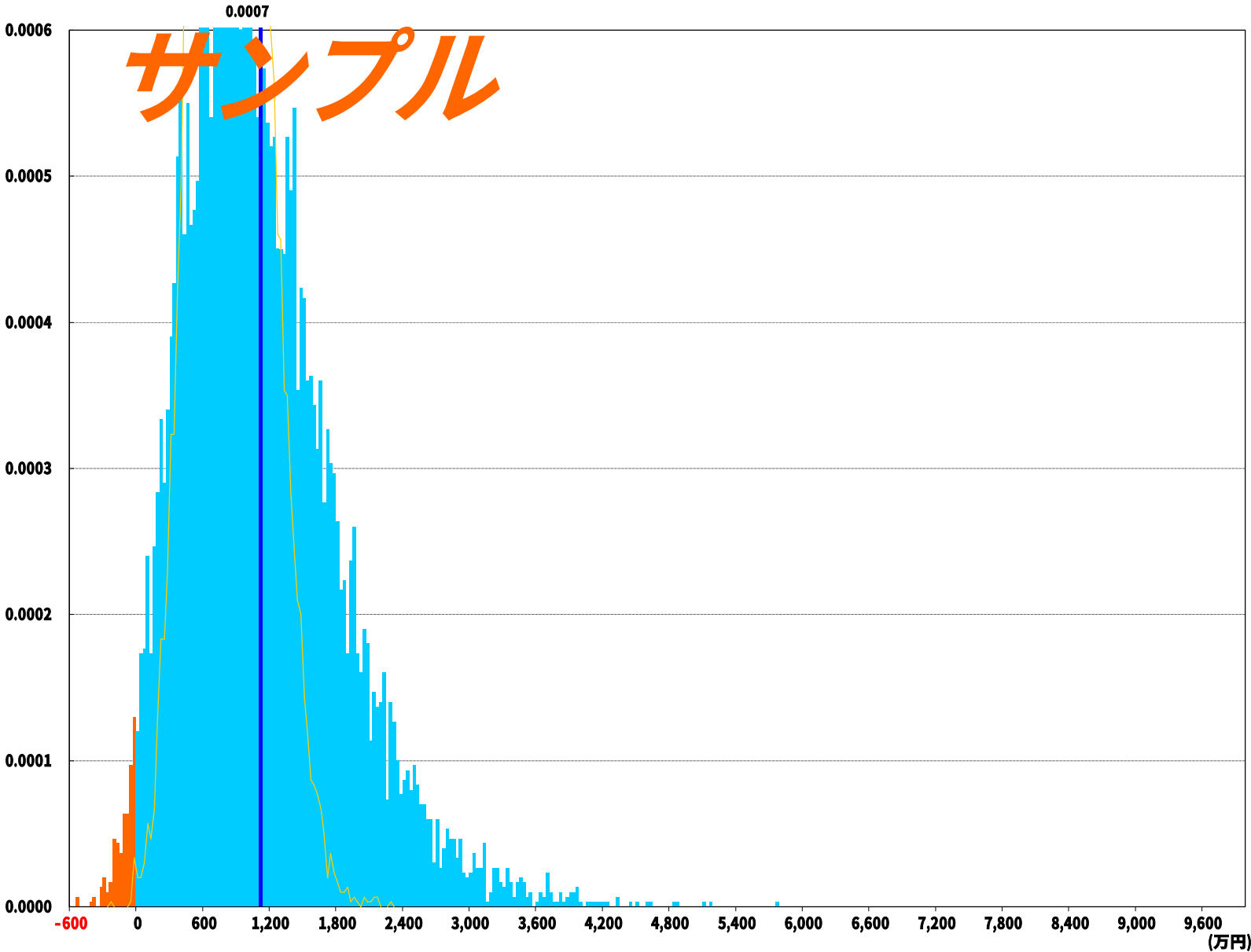
注) 横軸は2022年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



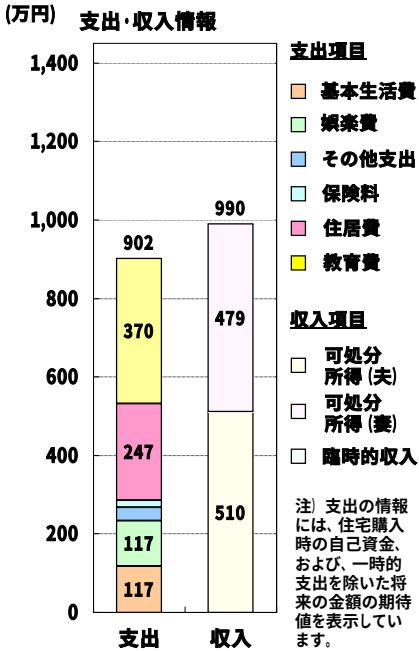
家族情報 (年末時点)		
太郎様	48歳	
花子様	46歳	
一郎様	22歳	大学生
次郎様	19歳	大学生

統計情報	
平均額	1,004万円
標準偏差	639万円
下側95%バリュアットリスク	148万円
上側95%バリュアットリスク	2,168万円

図表7-1-18-17 2023年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-18）



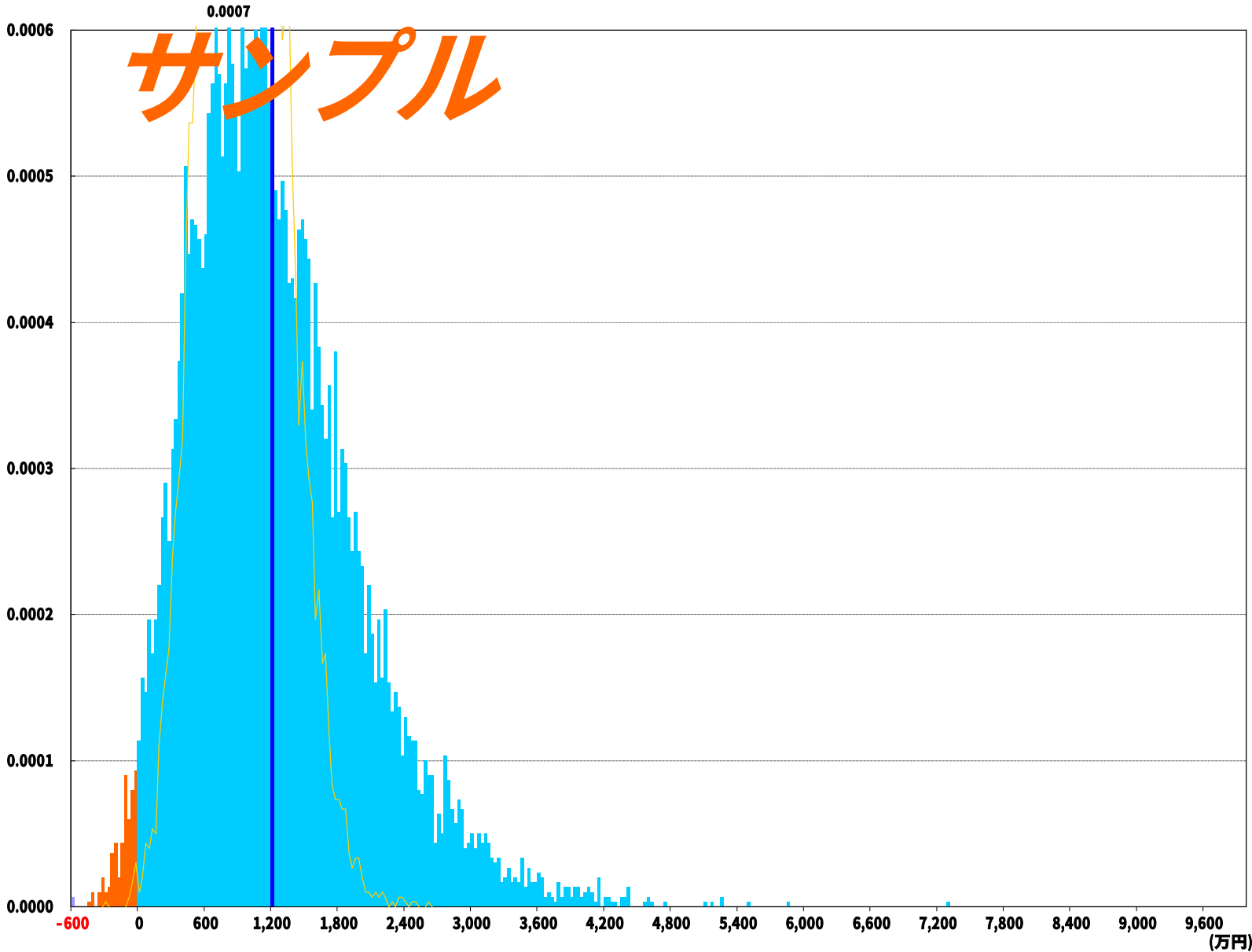
注) 横軸は2023年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



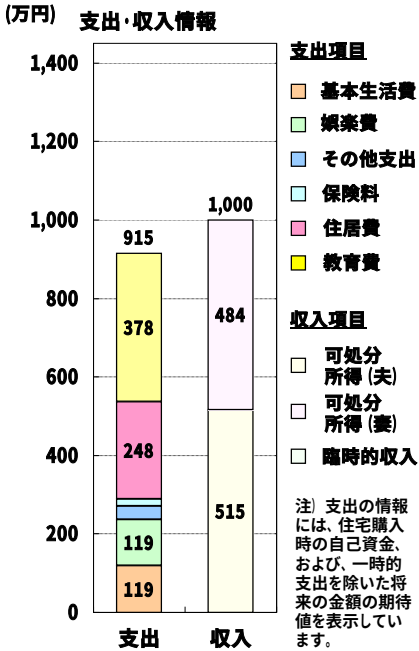
家族情報（年末時点）		
太郎様	49歳	
花子様	47歳	
一郎様	23歳	
次郎様	20歳	大学生

統計情報	
平均額	1,117万円
標準偏差	698万円
下側95%バリュアットリスク	178万円
上側95%バリュアットリスク	2,403万円

図表7-1-18-18 2024年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-18）



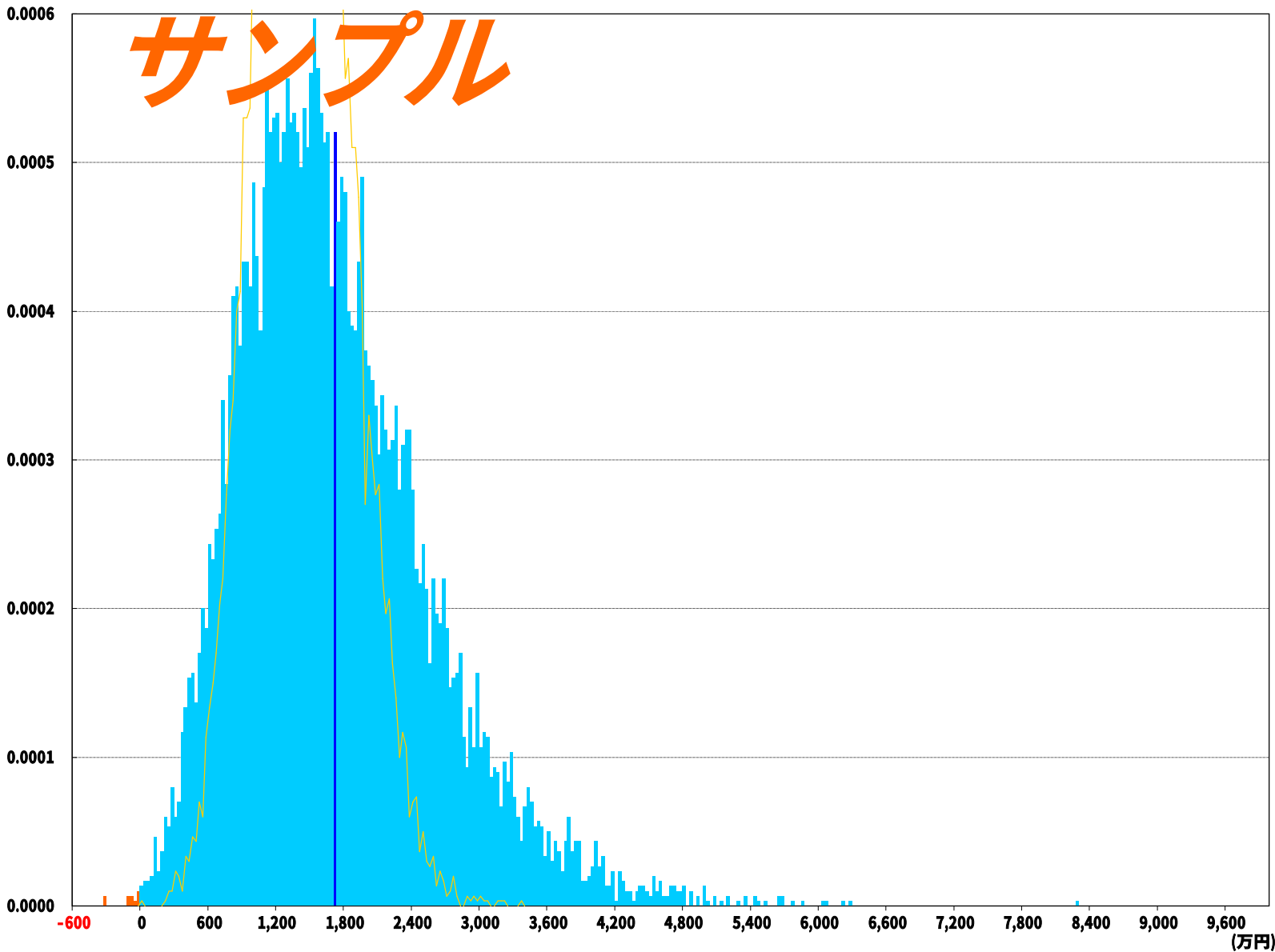
注) 横軸は2024年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



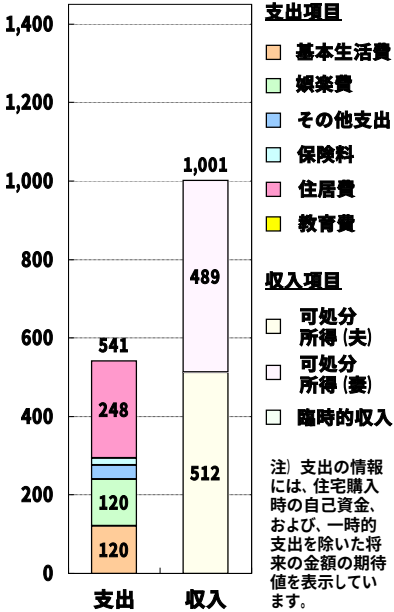
家族情報（年末時点）		
太郎様	50歳	
花子様	48歳	
一郎様	24歳	
次郎様	21歳	大学生

統計情報	
平均額	1,229万円
標準偏差	762万円
下側95%バリュアットリスク	200万円
上側95%バリュアットリスク	2,646万円

図表7-1-18-19 2025年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-18）



(万円) 支出・収入情報



家族情報（年末時点）

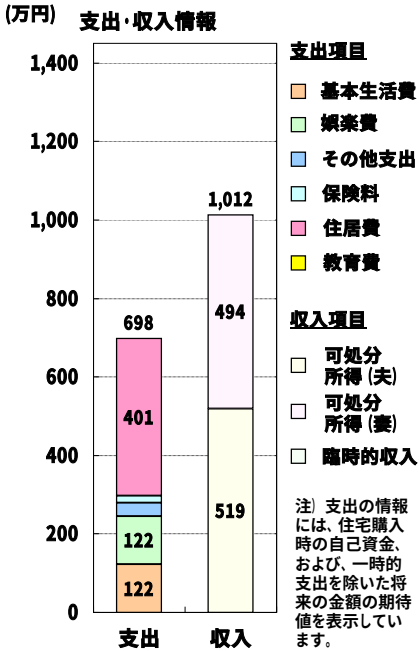
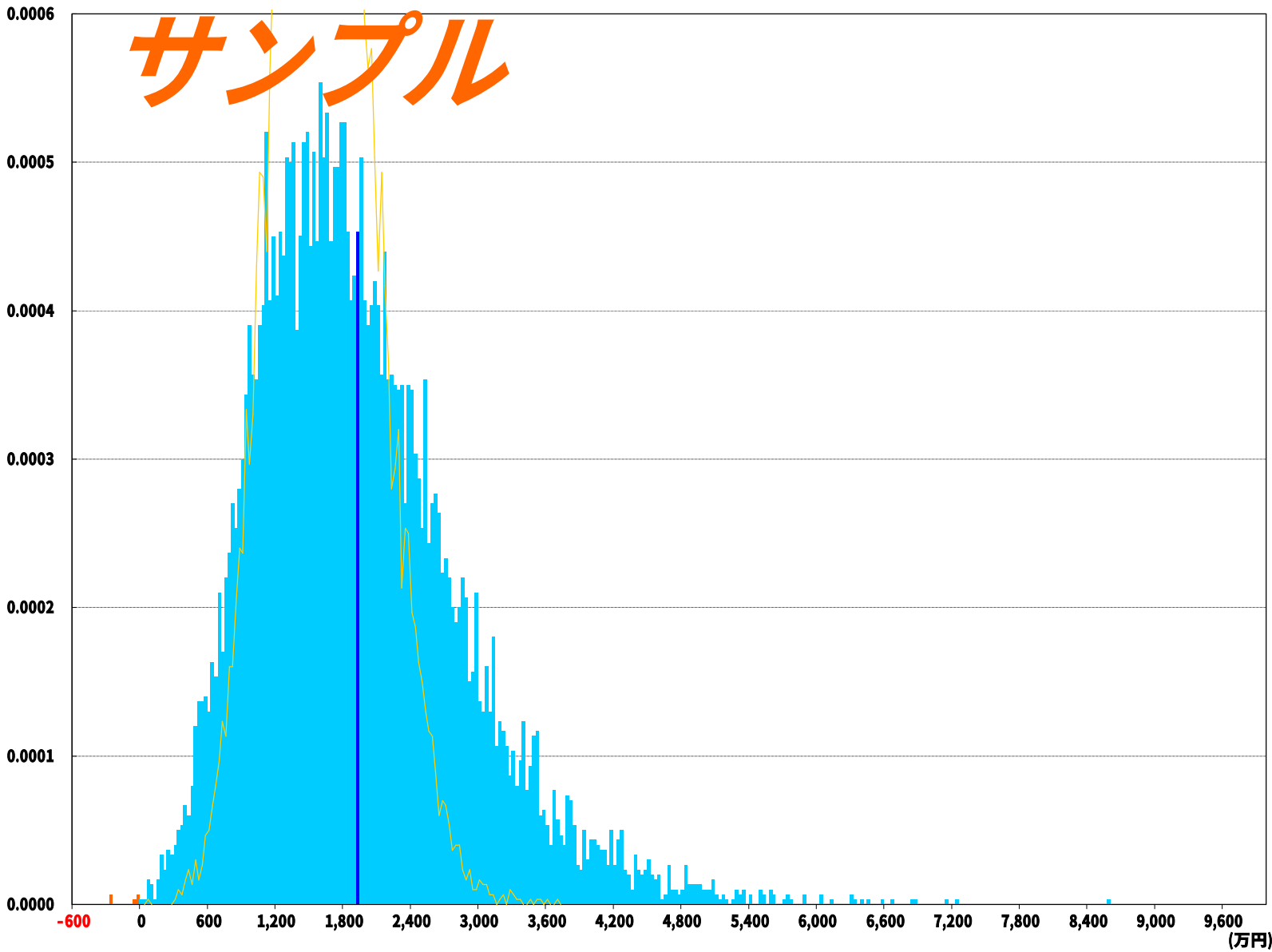
太郎様	51歳	
花子様	49歳	
一郎様	25歳	
次郎様	22歳	

統計情報

平均額	1,719万円
標準偏差	839万円
下側95%バリュアットリスク	581万円
上側95%バリュアットリスク	3,276万円

注) 横軸は2025年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

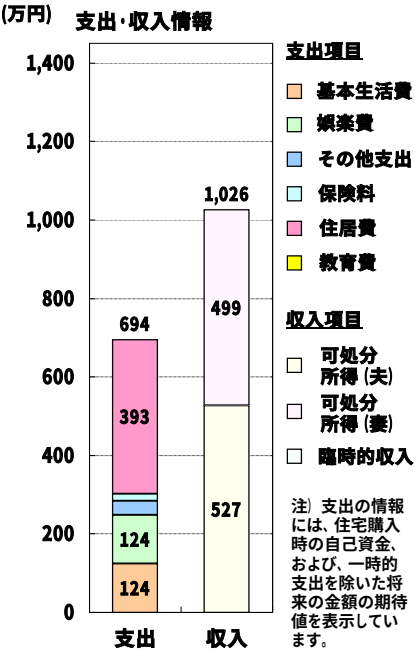
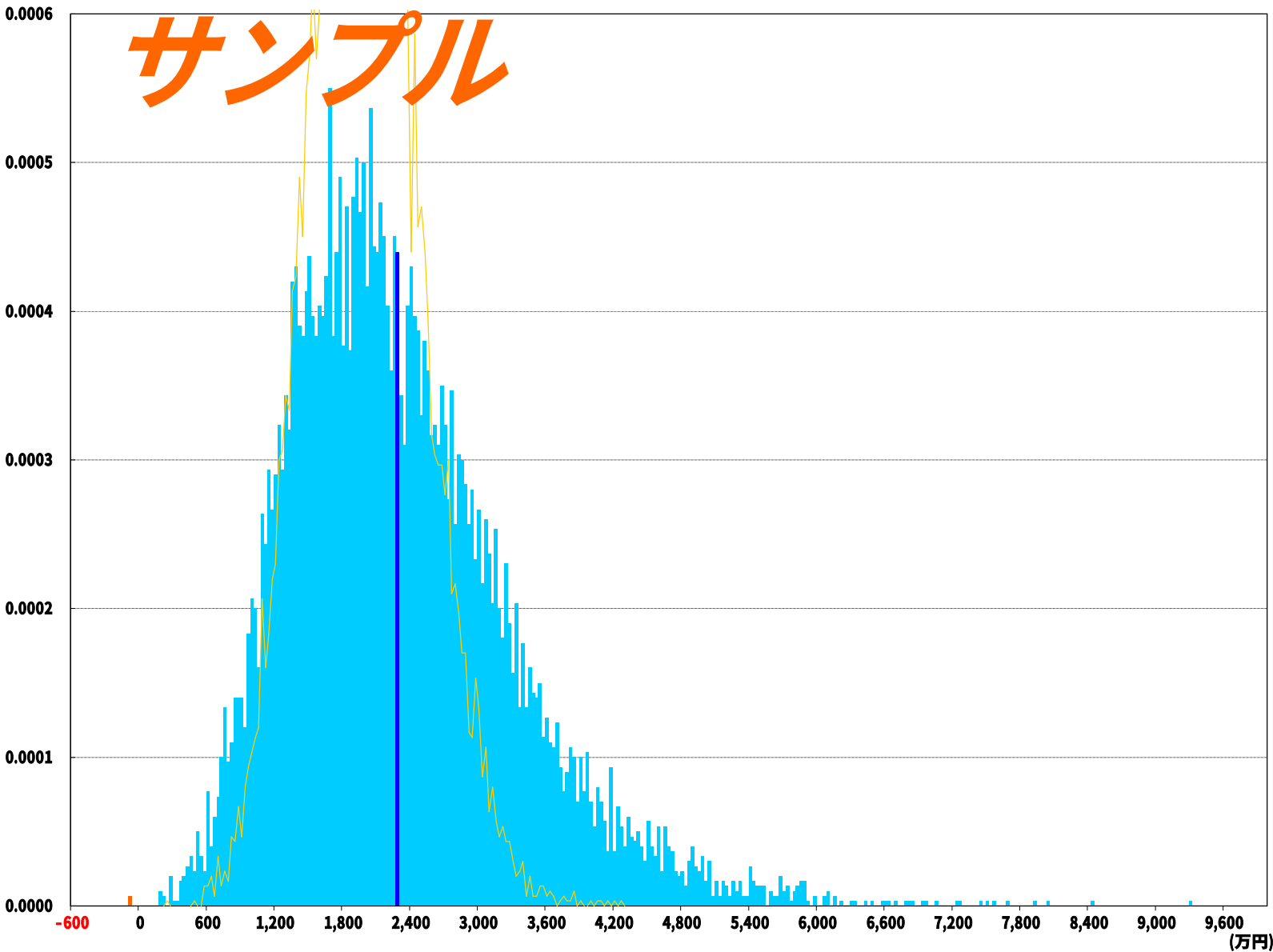
図表7-1-18-20 2026年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-18）



家族情報（年末時点）		
太郎様	52歳	
花子様	50歳	
一郎様	26歳	
次郎様	23歳	

統計情報	
平均額	1,930万円
標準偏差	906万円
下側95%バリュアットリスク	710万円
上側95%バリュアットリスク	3,586万円

図表7-1-18-21 2027年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-18）

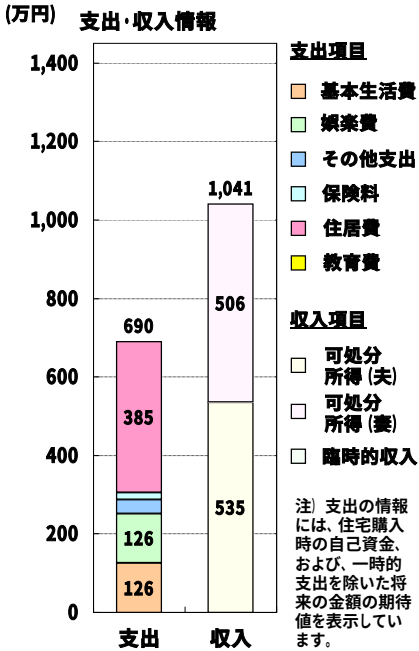
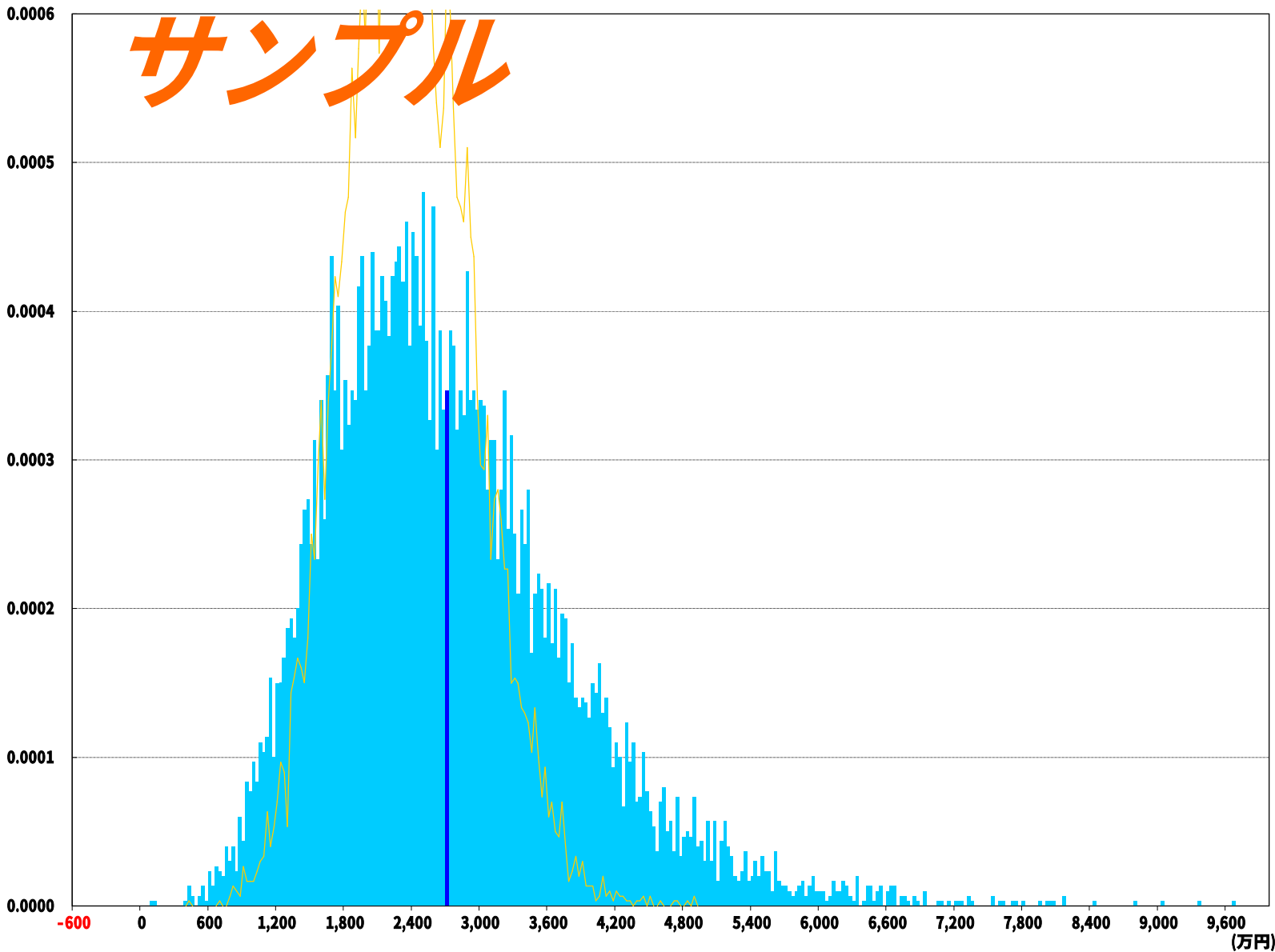


家族情報（年末時点）		
太郎様	53歳	
花子様	51歳	
一郎様	27歳	
次郎様	24歳	

統計情報	
平均額	2,309万円
標準偏差	989万円
下側95%バリュアットリスク	986万円
上側95%バリュアットリスク	4,138万円

注) 横軸は2027年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-18-22 2028年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-18）

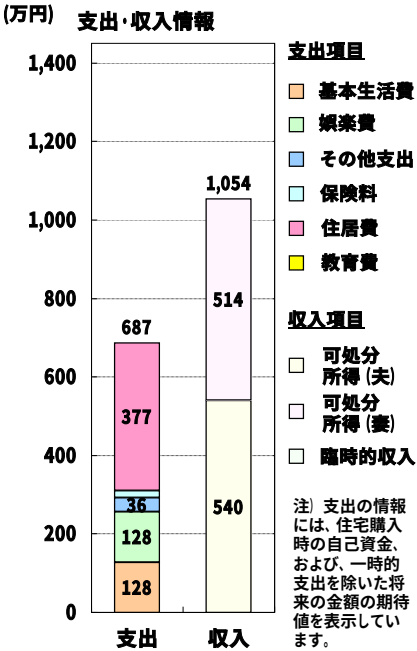
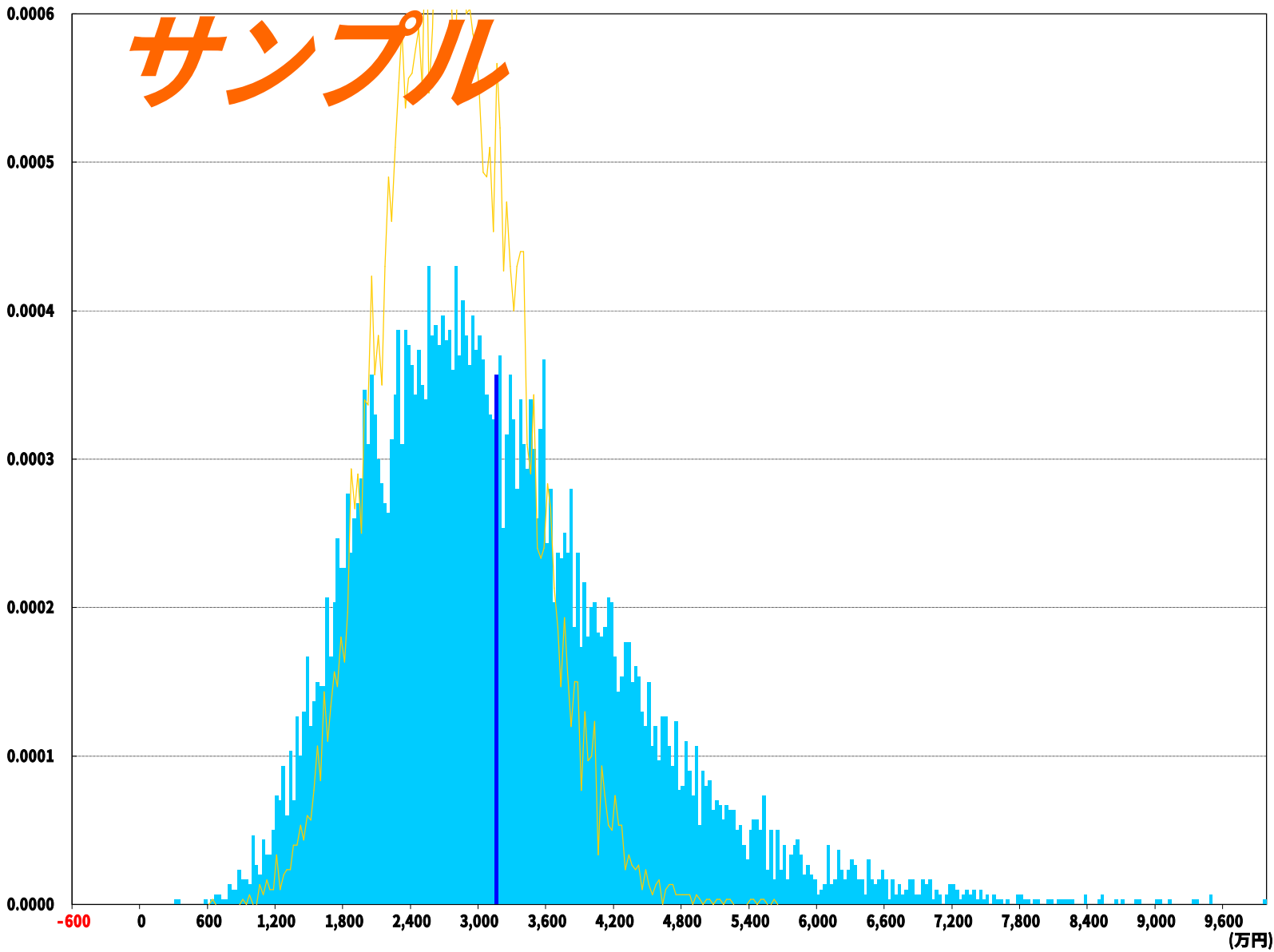


家族情報（年末時点）		
太郎様	54歳	
花子様	52歳	
一郎様	28歳	
次郎様	25歳	

統計情報	
平均額	2,715万円
標準偏差	1,081万円
下側95%バリュアットリスク	1,269万円
上側95%バリュアットリスク	4,685万円

注) 横軸は2028年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-18-23 2029年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-18)

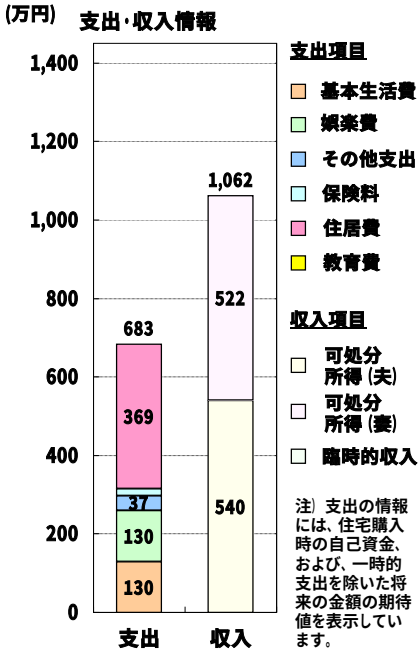
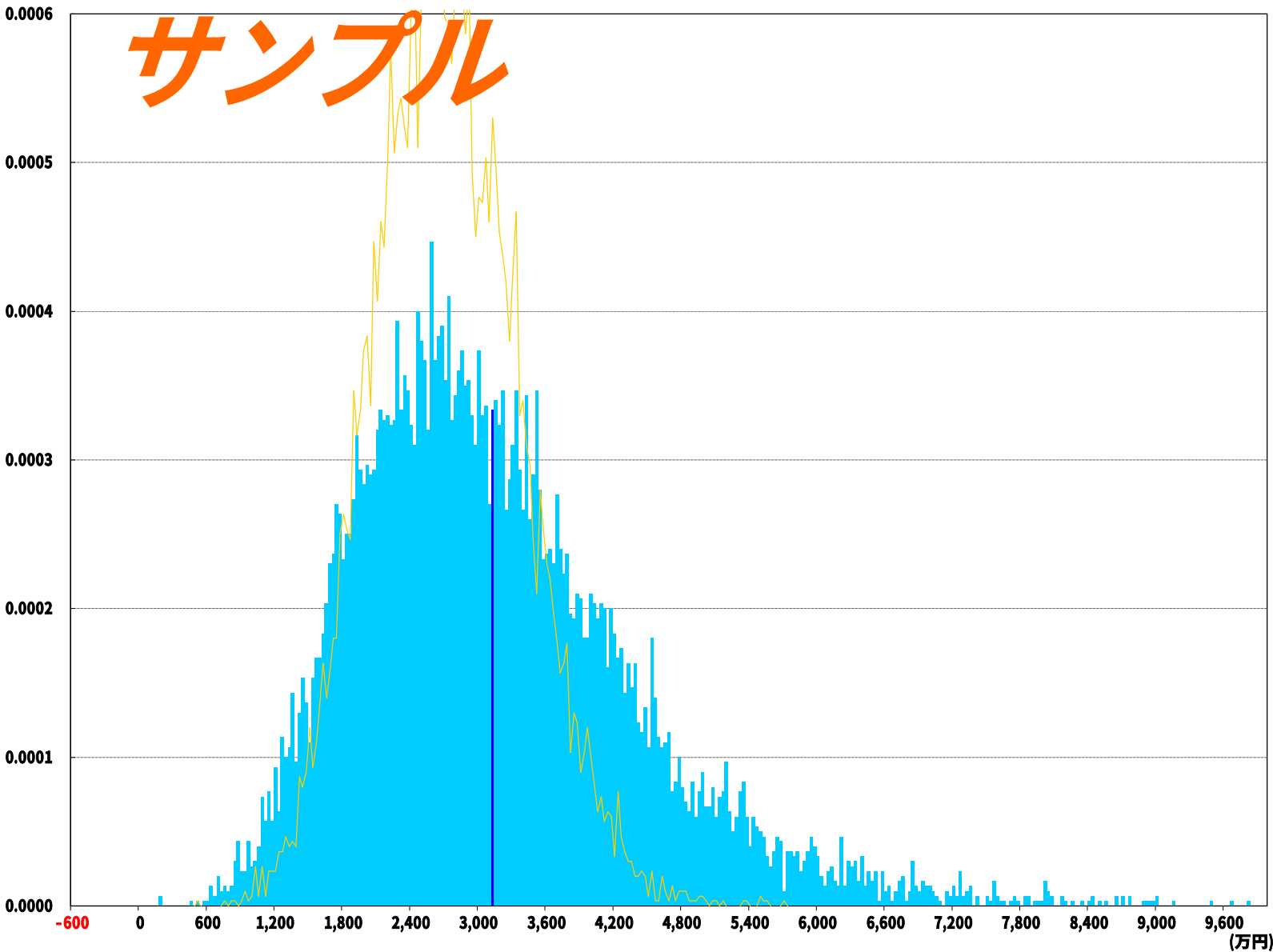


家族情報 (年末時点)		
太郎様	55歳	
花子様	53歳	
一郎様	29歳	
次郎様	26歳	

統計情報	
平均額	3,158万円
標準偏差	1,183万円
下側95%バリュアットリスク	1,565万円
上側95%バリュアットリスク	5,318万円

注) 横軸は2029年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-18-24 2030年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-18）

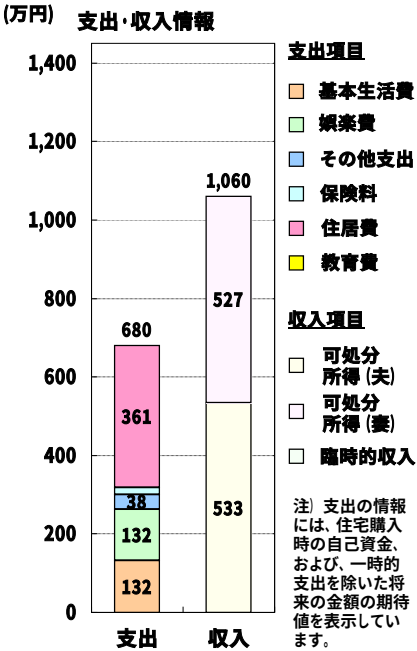
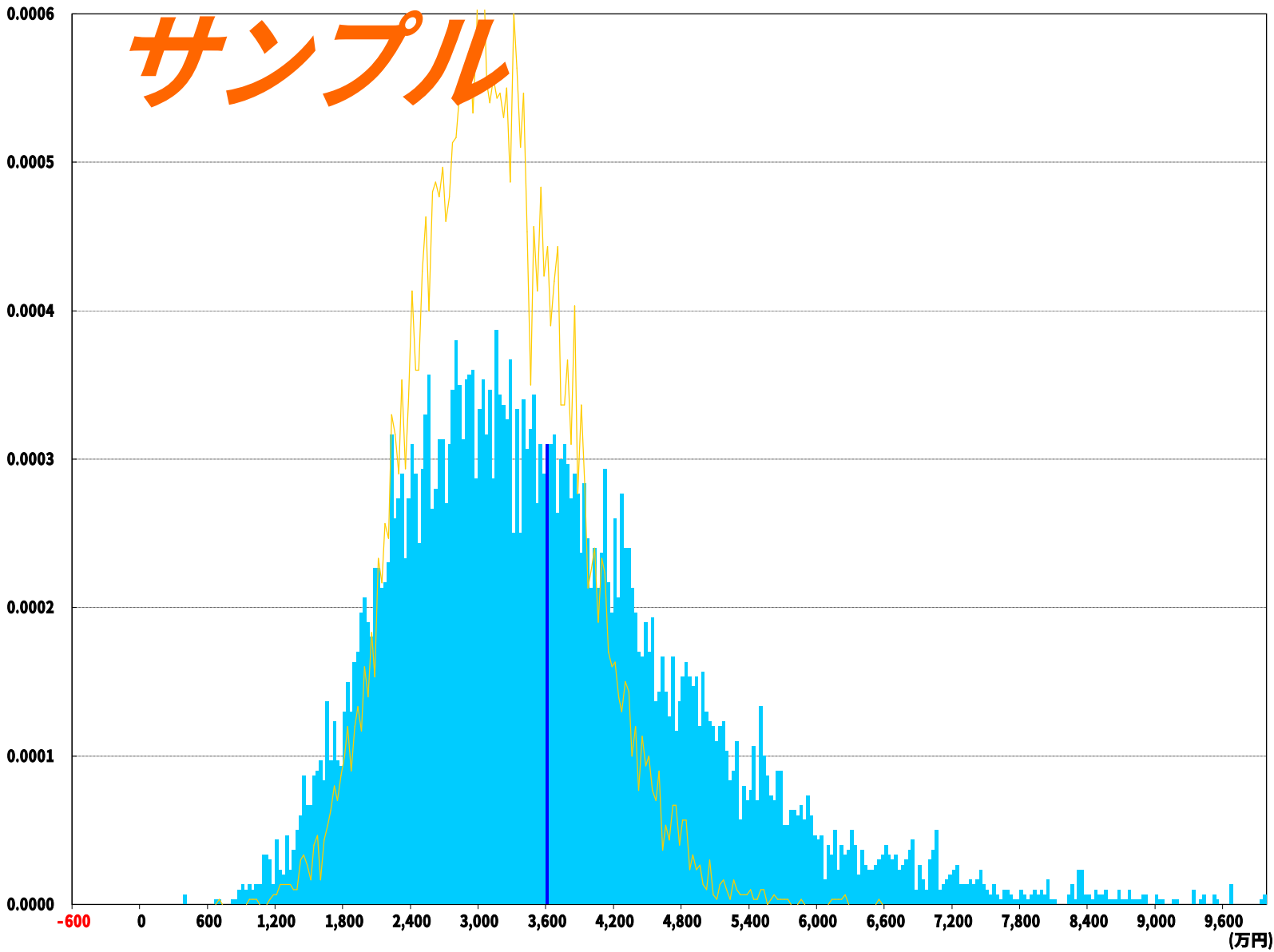


家族情報 (年末時点)		
太郎様	56歳	
花子様	54歳	
一郎様	30歳	
次郎様	27歳	

統計情報	
平均額	3,150万円
標準偏差	1,259万円
下側95%バリュアットリスク	1,478万円
上側95%バリュアットリスク	5,445万円

注) 横軸は2030年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-18-25 2031年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-18）

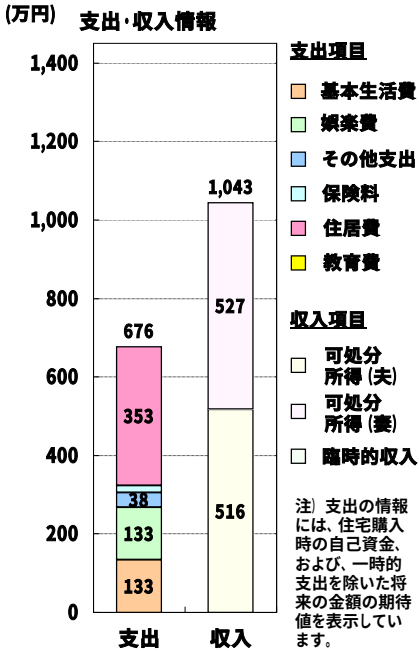
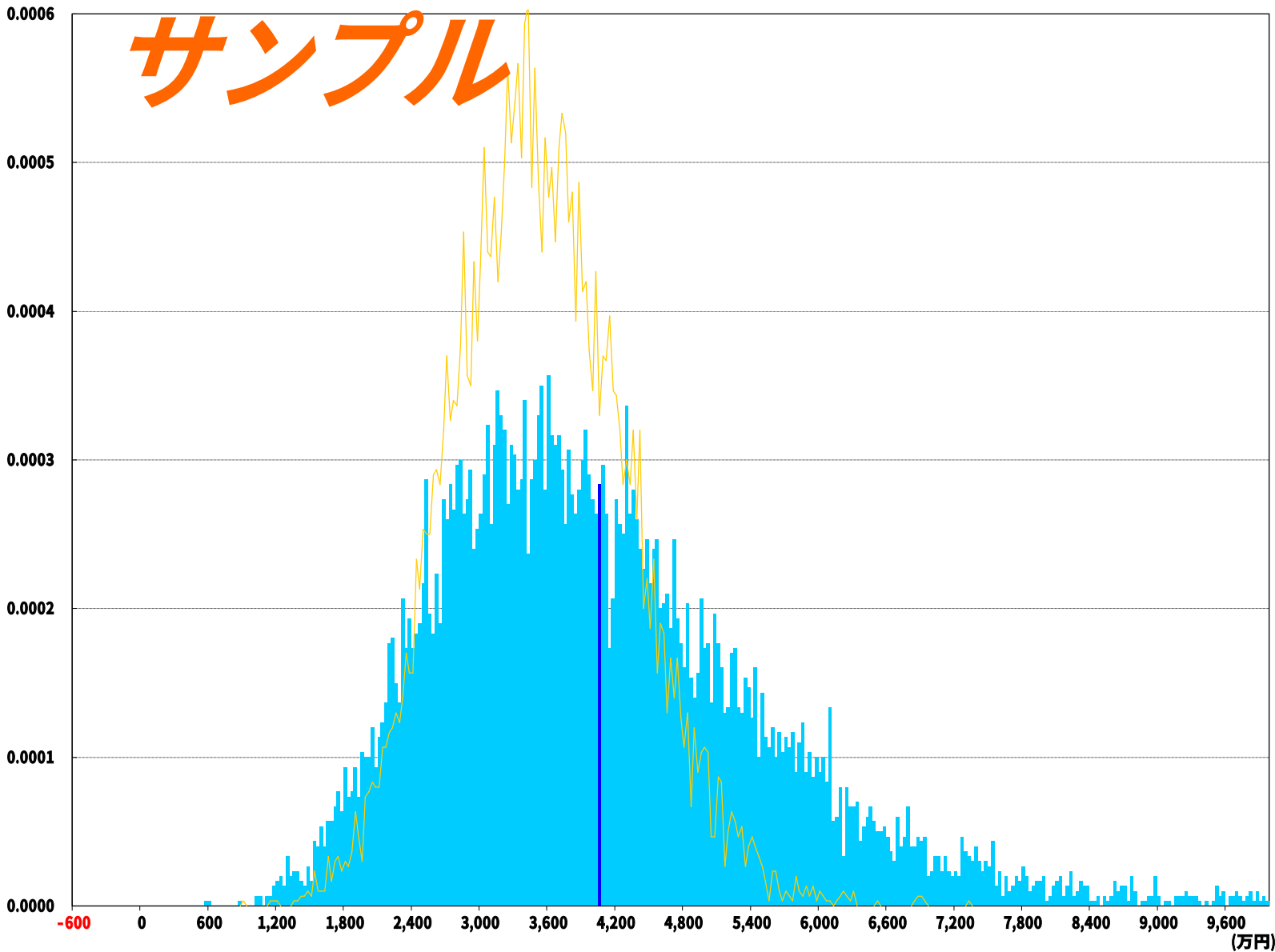


家族情報（年末時点）		
太郎様	57歳	
花子様	55歳	
一郎様	31歳	
次郎様	28歳	

統計情報	
平均額	3,613万円
標準偏差	1,376万円
下側95%バリュアットリスク	1,806万円
上側95%バリュアットリスク	6,144万円

注) 横軸は2031年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-18-26 2032年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-18）

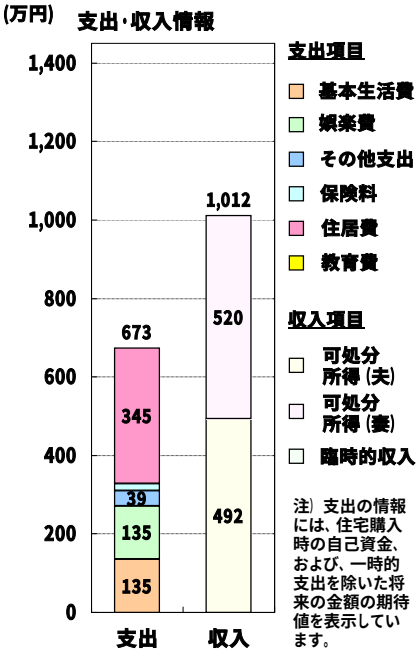
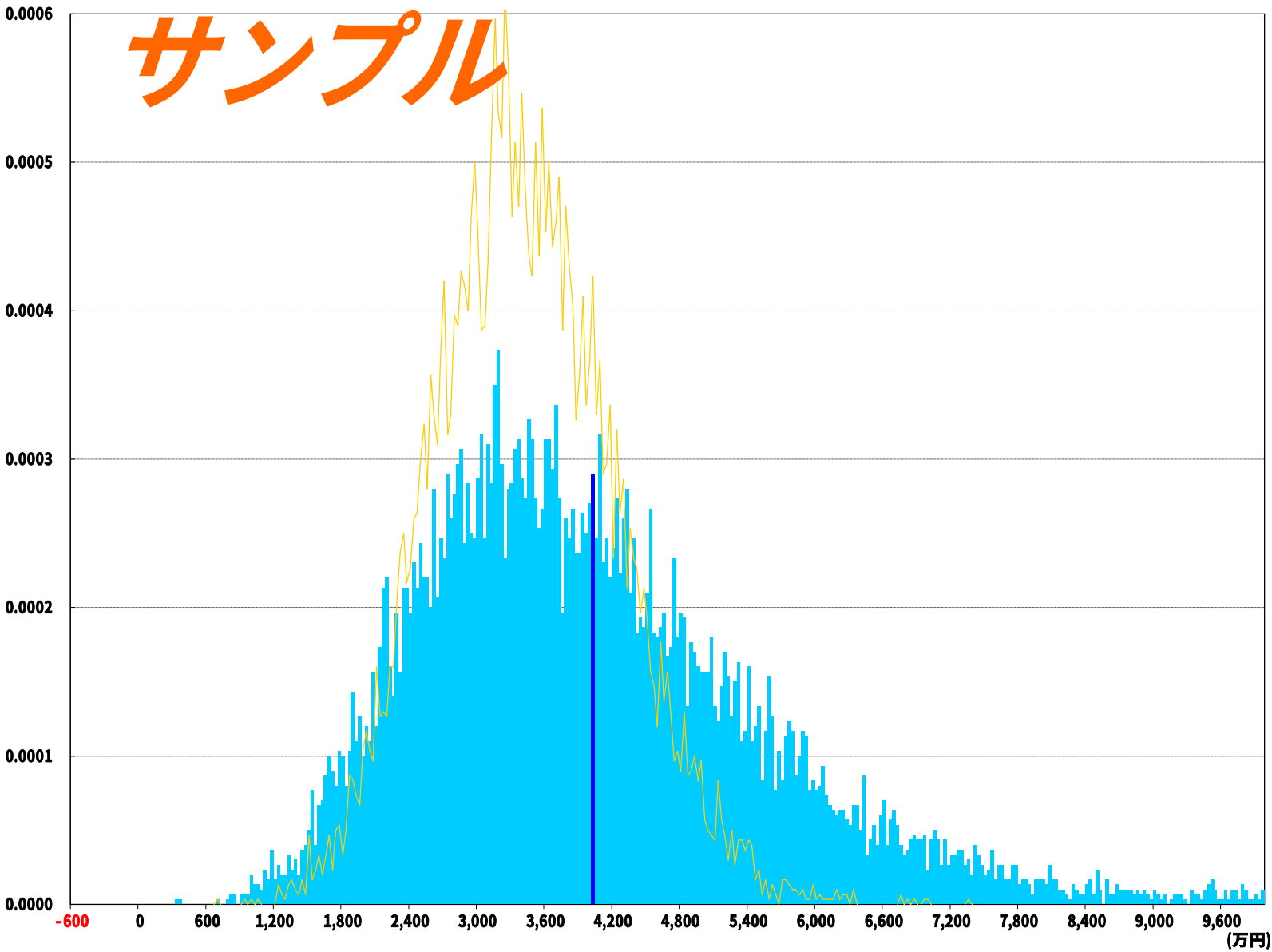


家族情報（年末時点）		
太郎様	58歳	
花子様	56歳	
一郎様	32歳	
次郎様	29歳	

統計情報	
平均額	4,079万円
標準偏差	1,505万円
下側95%バリュアットリスク	2,090万円
上側95%バリュアットリスク	6,810万円

注) 横軸は2032年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-18-27 2033年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-18）

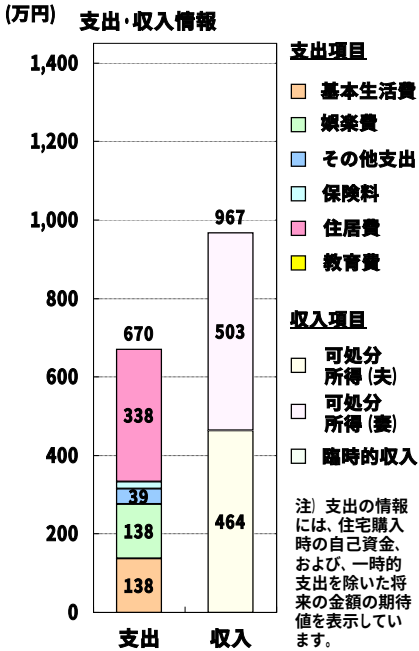
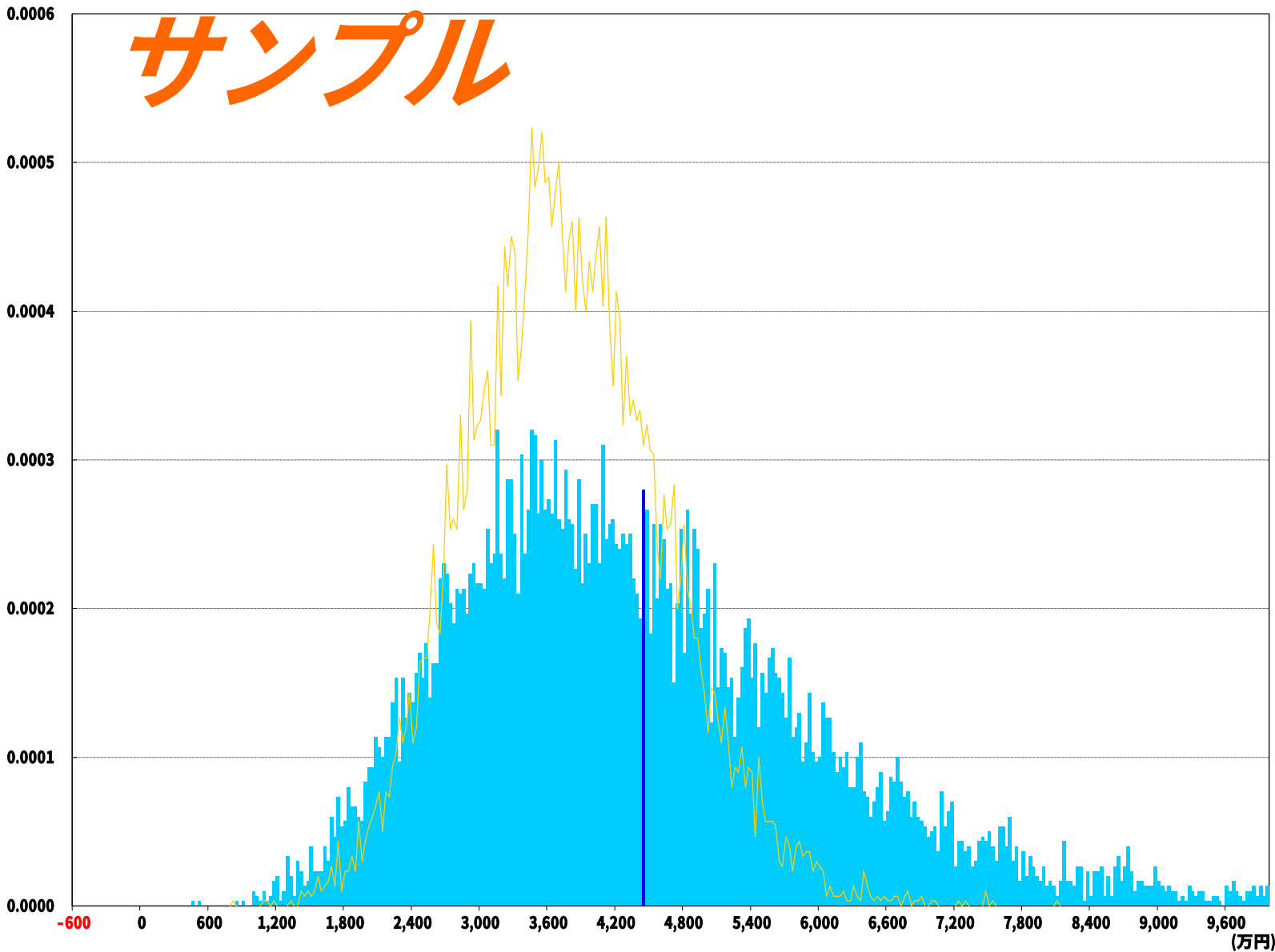


家族情報（年末時点）		
太郎様	59歳	
花子様	57歳	
一郎様	33歳	
次郎様	30歳	

統計情報	
平均額	4,033万円
標準偏差	1,604万円
下側95%バリュアットリスク	1,928万円
上側95%バリュアットリスク	6,969万円

注) 横軸は2033年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-18-28 2034年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-18）

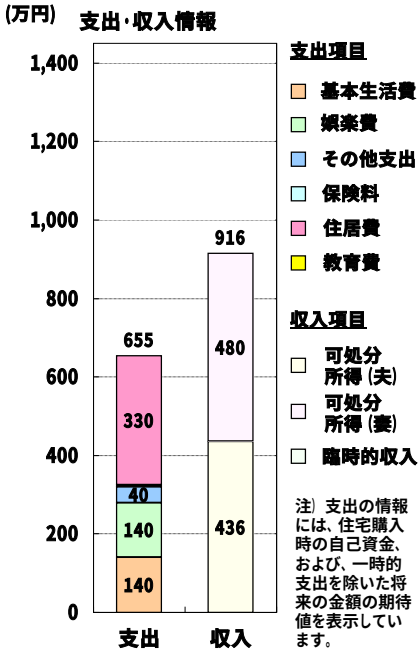
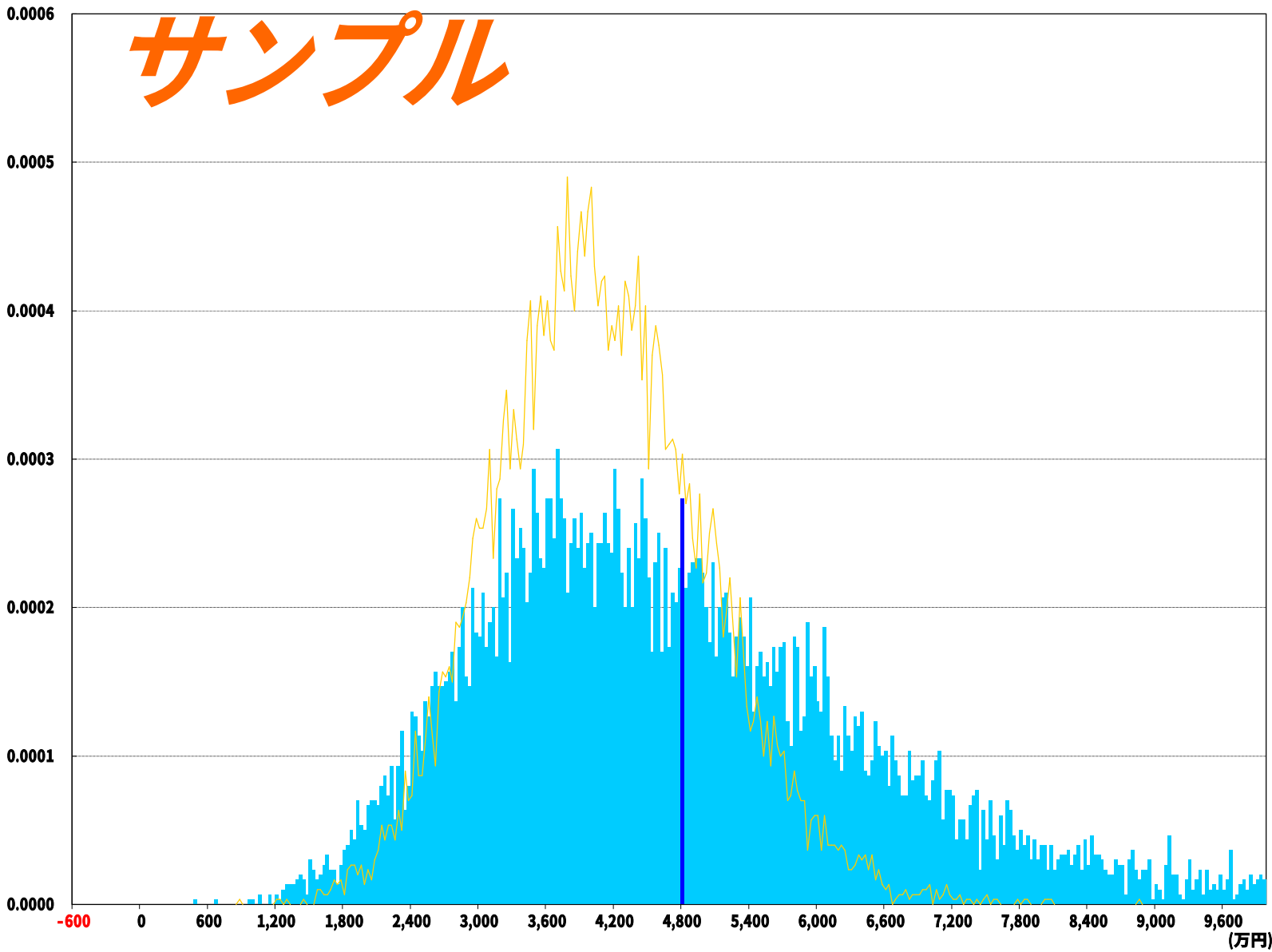


家族情報（年末時点）		
太郎様	60歳	
花子様	58歳	
一郎様	34歳	
次郎様	31歳	

統計情報	
平均額	4,440万円
標準偏差	1,738万円
下側95%バリュアットリスク	2,168万円
上側95%バリュアットリスク	7,611万円

注) 横軸は2034年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-18-29 2035年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-18）

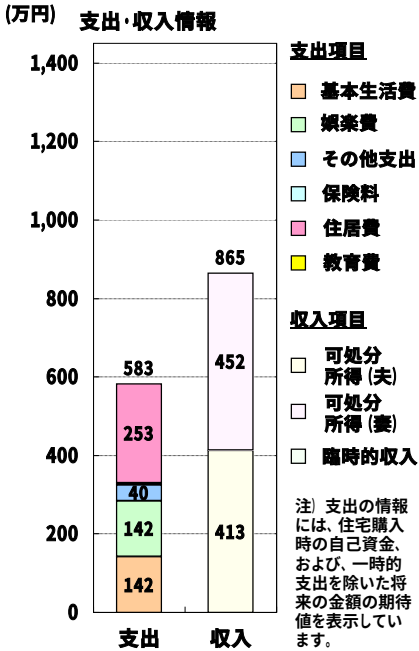
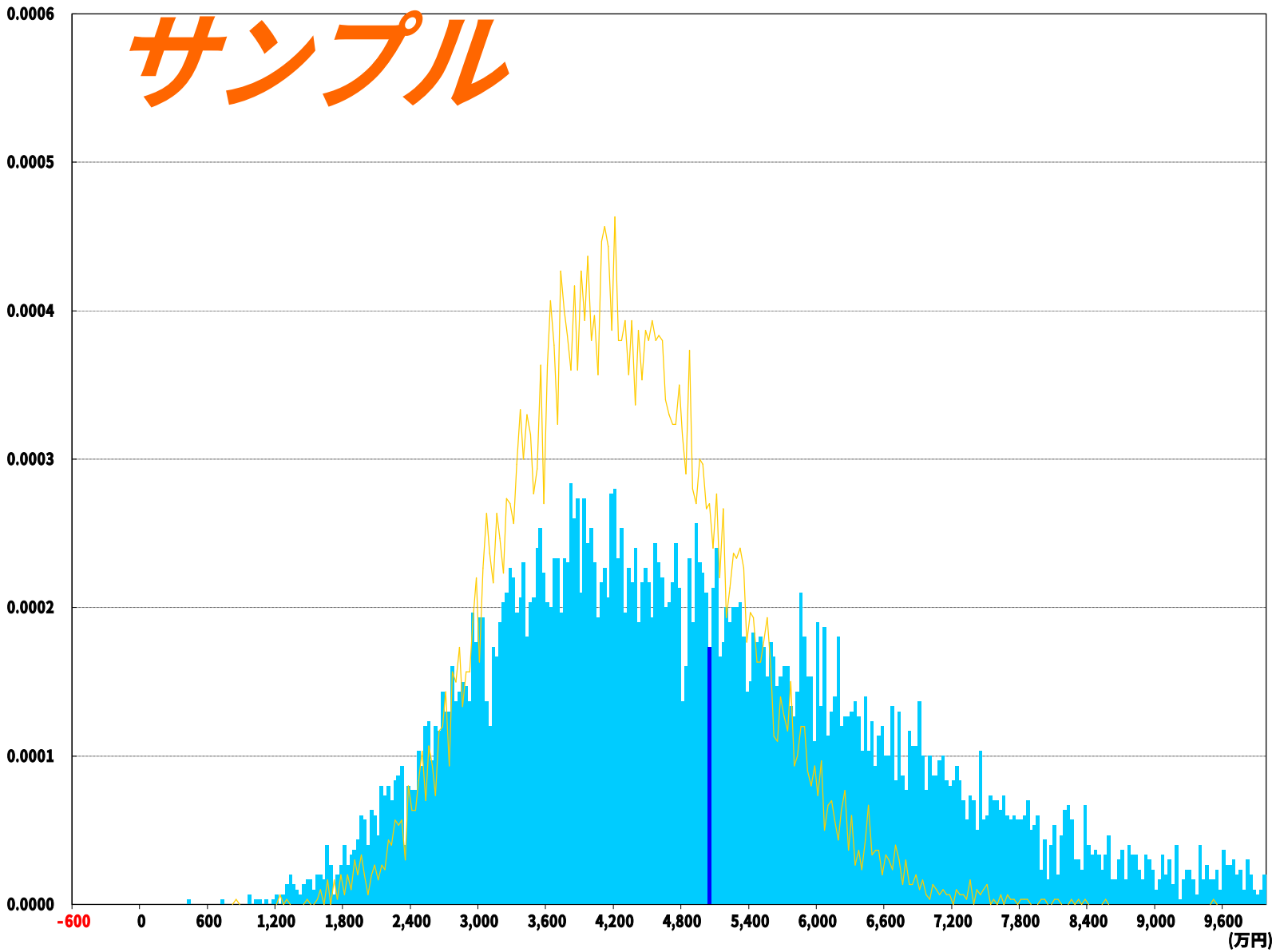


家族情報（年末時点）		
太郎様	61歳	
花子様	59歳	
一郎様	35歳	
次郎様	32歳	

統計情報	
平均額	4,814万円
標準偏差	1,881万円
下側95%バリュアットリスク	2,371万円
上側95%バリュアットリスク	8,280万円

注) 横軸は2035年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-18-30 2036年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-18）



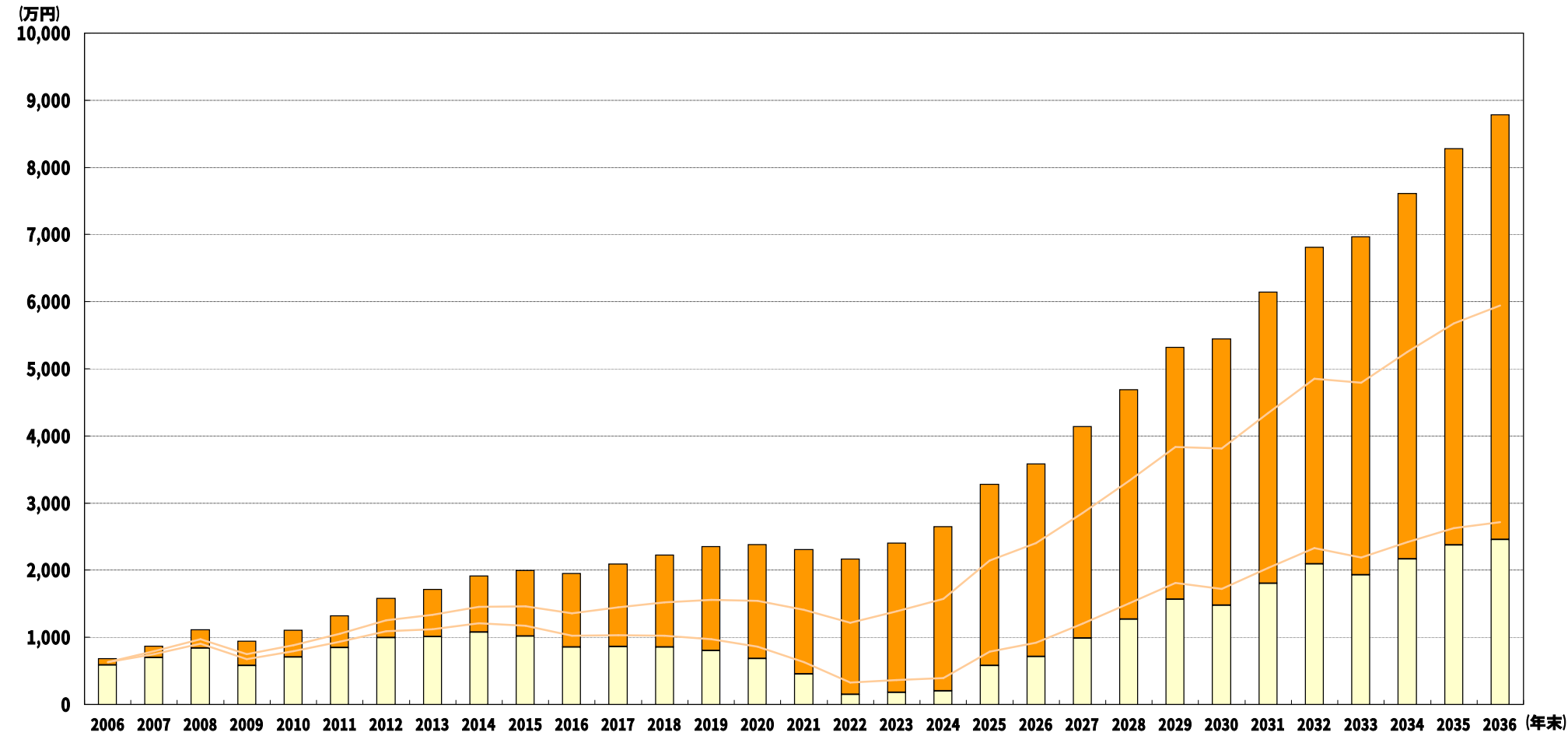
家族情報（年末時点）		
太郎様	62歳	
花子様	60歳	
一郎様	36歳	
次郎様	33歳	

統計情報	
平均額	5,063万円
標準偏差	2,023万円
下側95%バリュアットリスク	2,453万円
上側95%バリュアットリスク	8,785万円

注) 横軸は2036年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表8-1-18 90%確率での資金残高範囲の推移 (シナリオ1-18)

年		2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036
経過年数		現在	1年後	2年後	3年後	4年後	5年後	6年後	7年後	8年後	9年後	10年後	11年後	12年後	13年後	14年後	15年後	16年後	17年後	18年後	19年後	20年後	21年後	22年後	23年後	24年後	25年後	26年後	27年後	28年後	29年後	30年後
下側95%VaR	500	589	700	835	582	708	811	1,005	1,072	1,019	853	861	851	803	681	453	148	178	200	581	710	986	1,269	1,565	1,478	1,806	2,090	1,928	2,168	2,371	2,453	
平均値	500	635	781	959	742	881	1,049	1,241	1,312	1,434	1,434	1,325	1,387	1,439	1,453	1,403	1,240	1,004	1,117	1,229	1,719	1,930	2,309	2,715	3,158	3,150	3,613	4,079	4,033	4,440	4,814	5,063
上側95%VaR	500	683	870	1,115	946	1,108	1,318	1,577	1,716	1,911	1,993	1,949	2,092	2,229	2,352	2,378	2,311	2,168	2,403	2,646	3,276	3,586	4,138	4,685	5,318	5,445	6,144	6,810	6,969	7,611	8,280	8,785



注) 横軸が年、縦軸が資金残高を表しています。将来の資金残高が90%の確率でオレンジ色の棒グラフの範囲の金額をとると推定されることを表しています。
オレンジ色の2本の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの90%確率での資金残高範囲の推移を比較のために表示したものです。

サンプル

シナリオ1-19 スキャンニングデータ

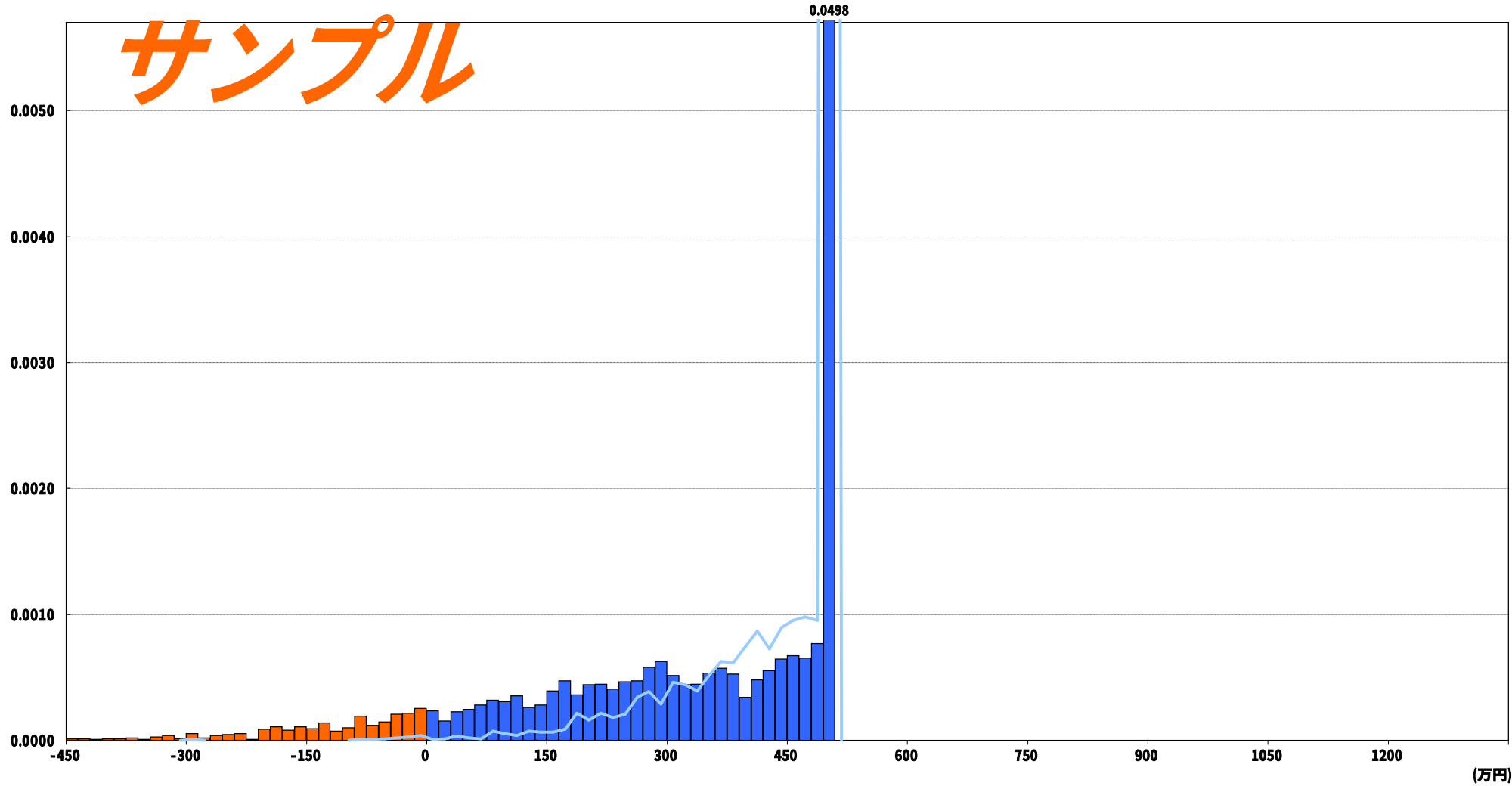
太郎様の給与カーブ	日本型
花子様の給与カーブ	日本型
無担保ローンの条件	使用しない
太郎様の給与収入	景気の影響の受けやすさは平均的
花子様の給与収入	景気の影響の受けやすさは平均的

期待超過リターン	3.5%
リスク資産ボラティリティ	25.0%

投資比率	年初資金残高の40%に調整係数をかけた金額
追加条件	年初の資金残高がマイナスの場合は投資は行わない。

注1) スキャンニングデータは、グラフ間の比較のしやすさや重要な部分を見やすくする等の目的で、グラフ縦軸の上方の一部を表示していない場合があります。
この場合、縦軸の最大値をグラフの外側に数字で表示しています。

図表5-1-19 資金残高最小額の分布、および、破綻確率（シナリオ1-19）



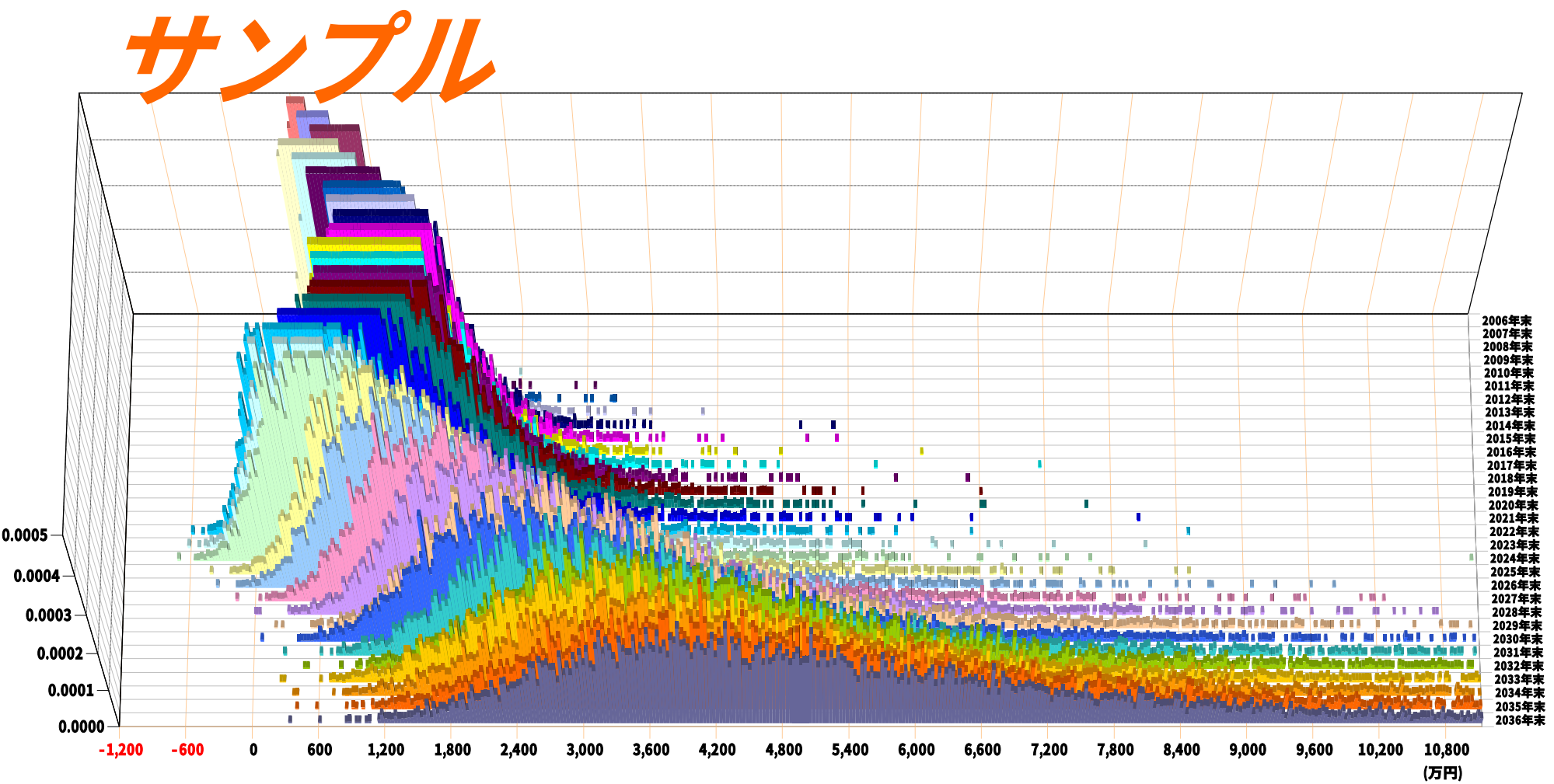
将来の支出を予定通り行えなくなる可能性（破綻確率）は3.5%です。

平均額	432万円
標準偏差	153万円

下側95%バリュアットリスク	66万円
上側95%バリュアットリスク	509万円

注) 横軸は将来に渡っての資金残高の最小額、縦軸はその資金残高の最小額が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、棒グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。
資金残高の最小額がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色で表示しています。この部分の面積が破綻確率となります。
水色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンススキニングでの資金残高最小額の分布を比較のために表示したものです。

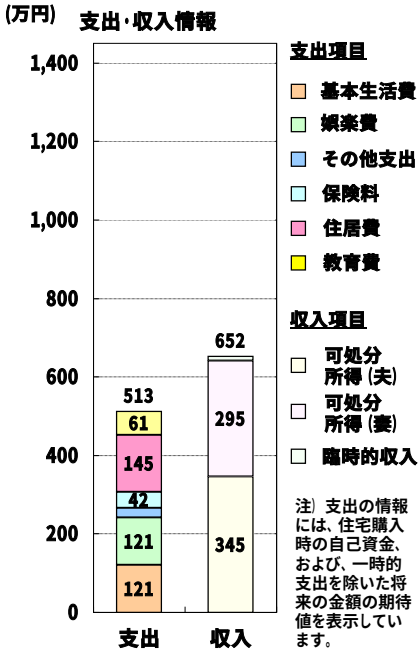
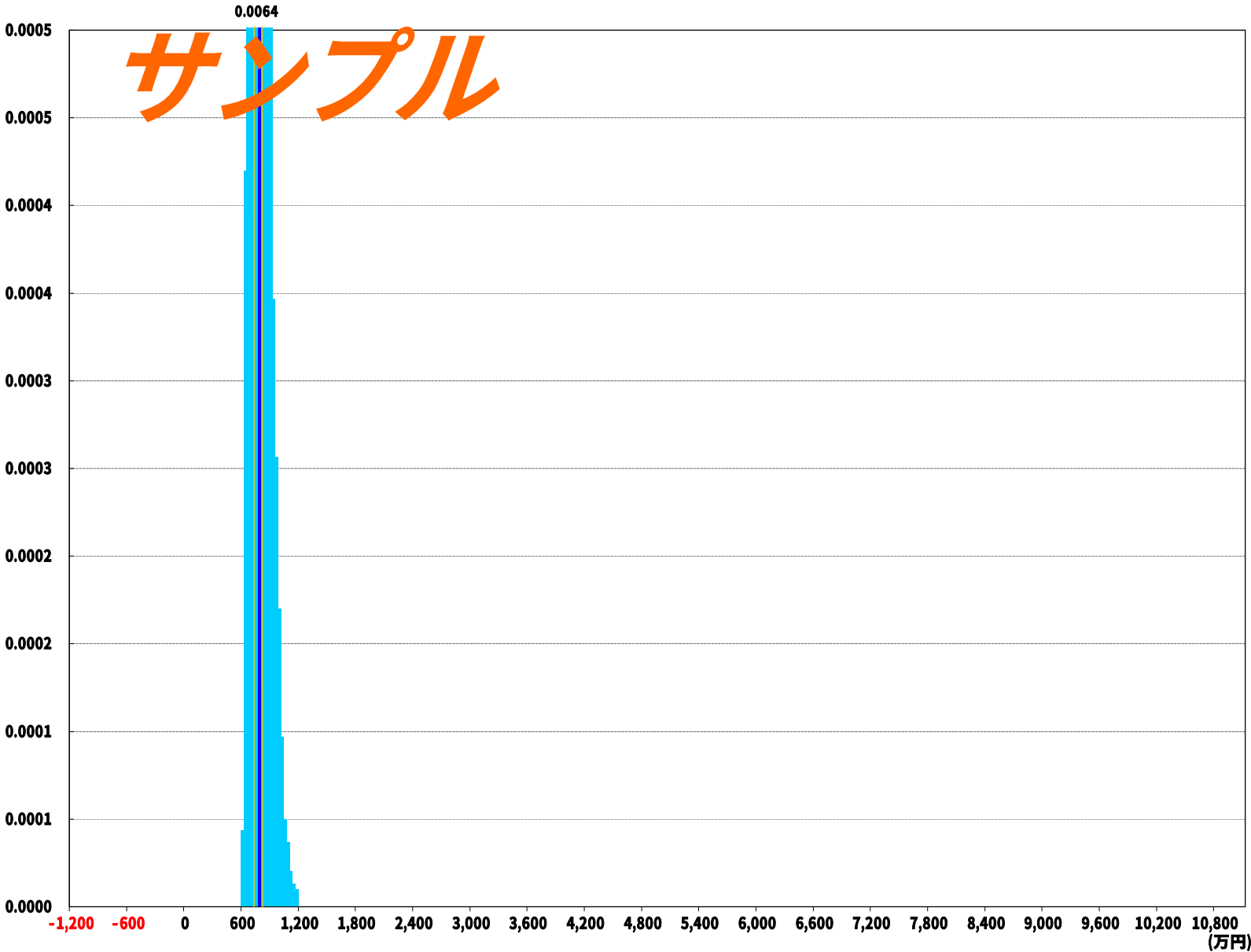
図表6-1-19 資金残高分布の推移 (シナリオ1-19)



シナリオID	太郎様の給与カーブ	花子様の給与カーブ	無担保ローンの条件	資金残高最小額95%ハ'リュ-アットリスク	破綻確率
1-19	日本型	日本型	使用しない	66万円	3.5%

注) 横軸が資金残高、縦軸がその資金残高が発生する確率、奥行軸が年を表しています。将来の資金残高分布の変化をダイナミックに表示することを目的としたグラフであるため、数字や形状が分かりにくい部分があります。詳細については次ページ以降の各年ごとの資金残高の分布をご参照下さい。

図表7-1-19-1 2007年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-19）

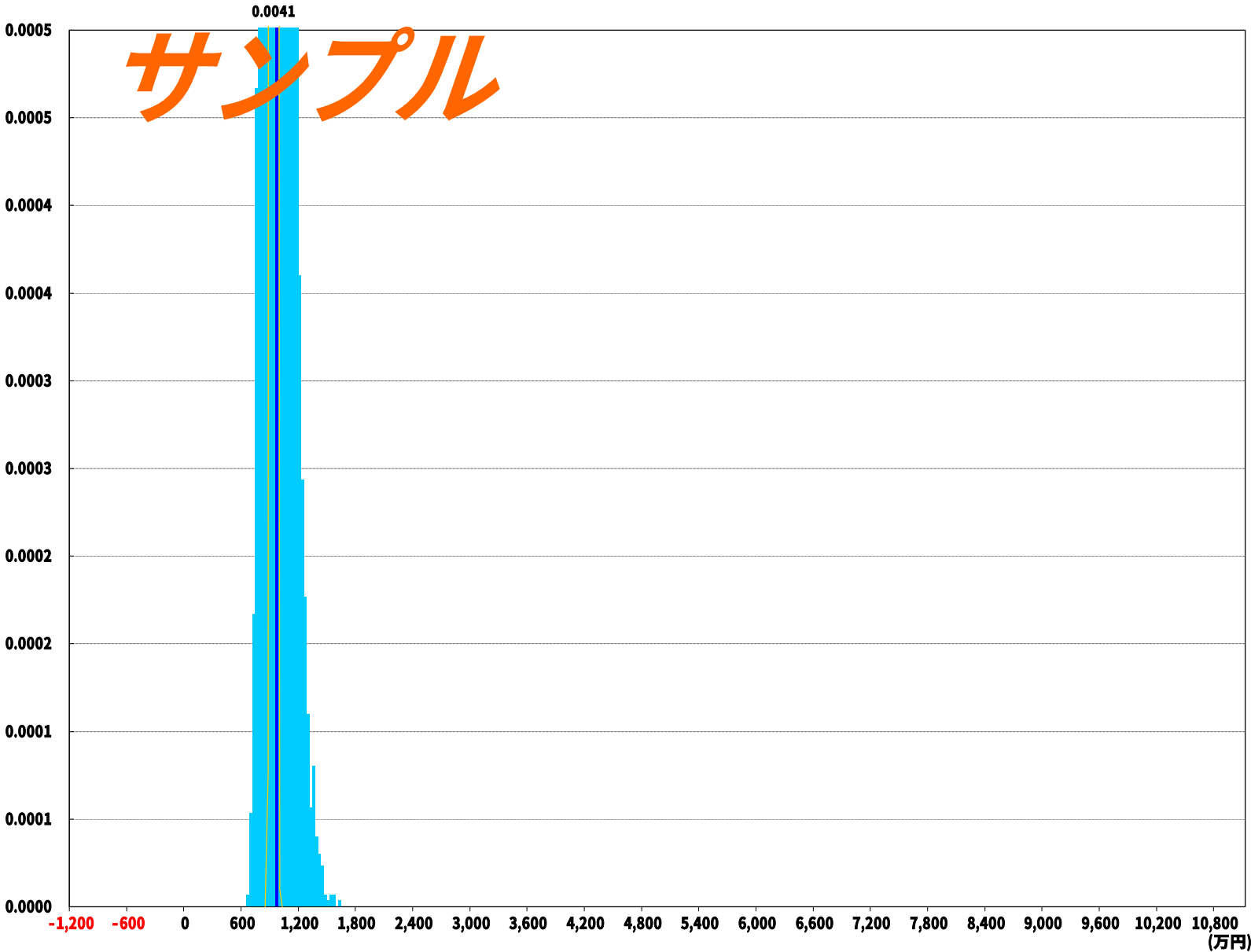


家族情報（年末時点）		
太郎様	33歳	
花子様	31歳	
一郎様	7歳	小学生
次郎様	4歳	幼稚園生

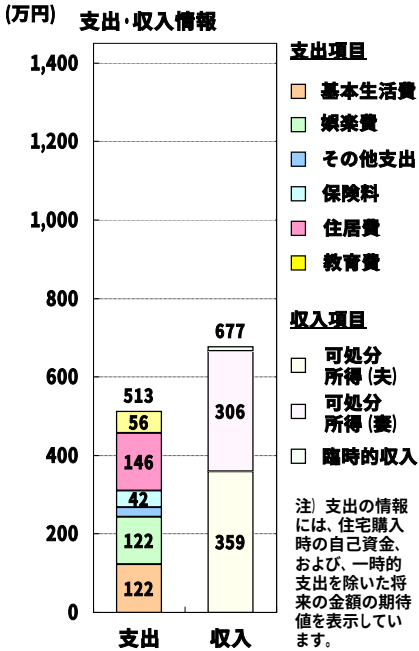
統計情報	
平均額	784万円
標準偏差	68万円
下側95%バリュアットリスク	684万円
上側95%バリュアットリスク	901万円

注) 横軸は2007年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-19-2 2008年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-19)



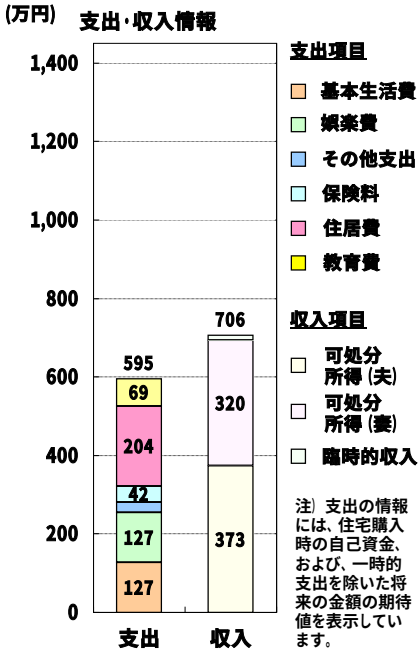
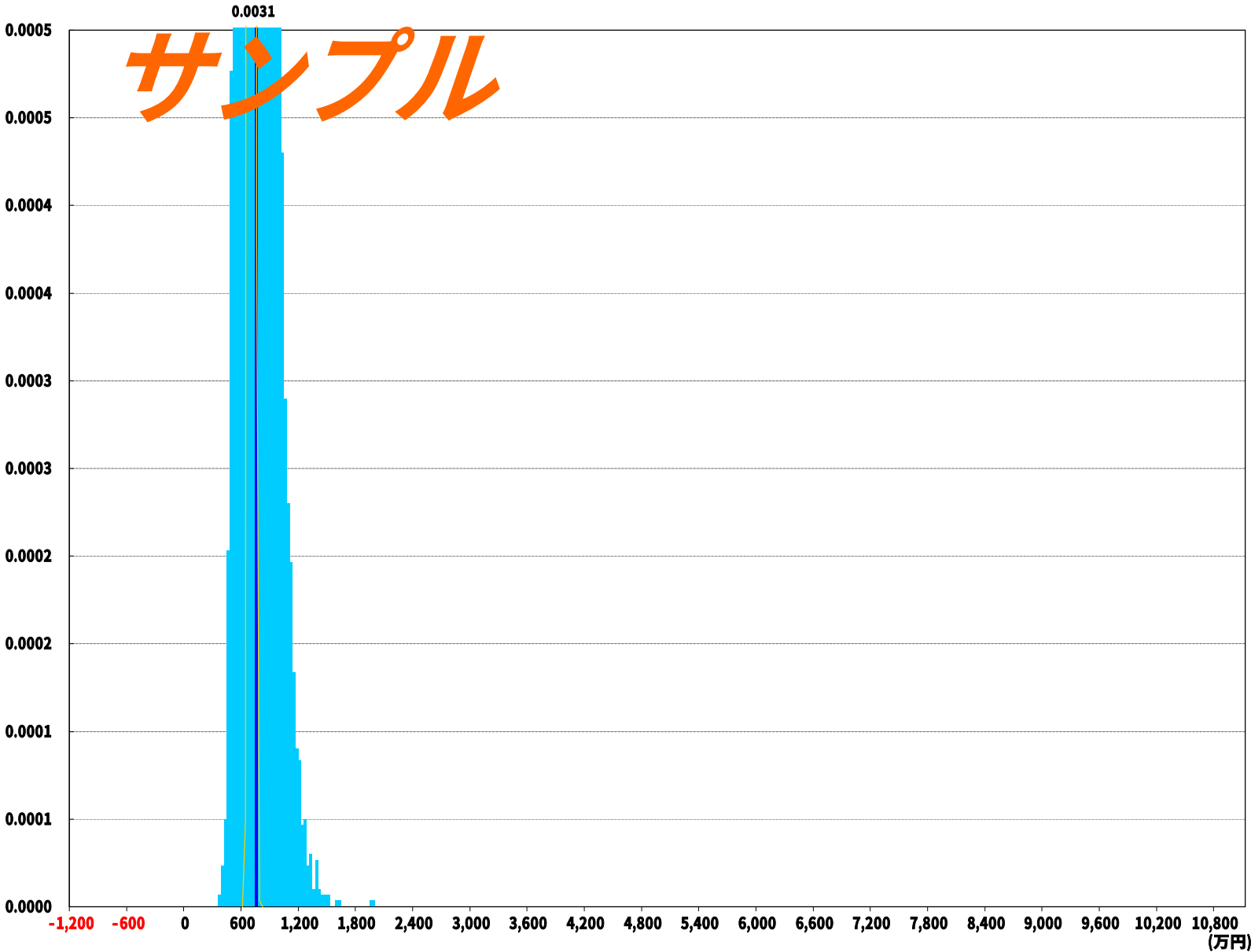
注) 横軸は2008年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報 (年末時点)		
太郎様	34歳	
花子様	32歳	
一郎様	8歳	小学生
次郎様	5歳	幼稚園生

統計情報	
平均額	965万円
標準偏差	111万円
下側95%バリュアットリスク	808万円
上側95%バリュアットリスク	1,170万円

図表7-1-19-3 2009年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-19）

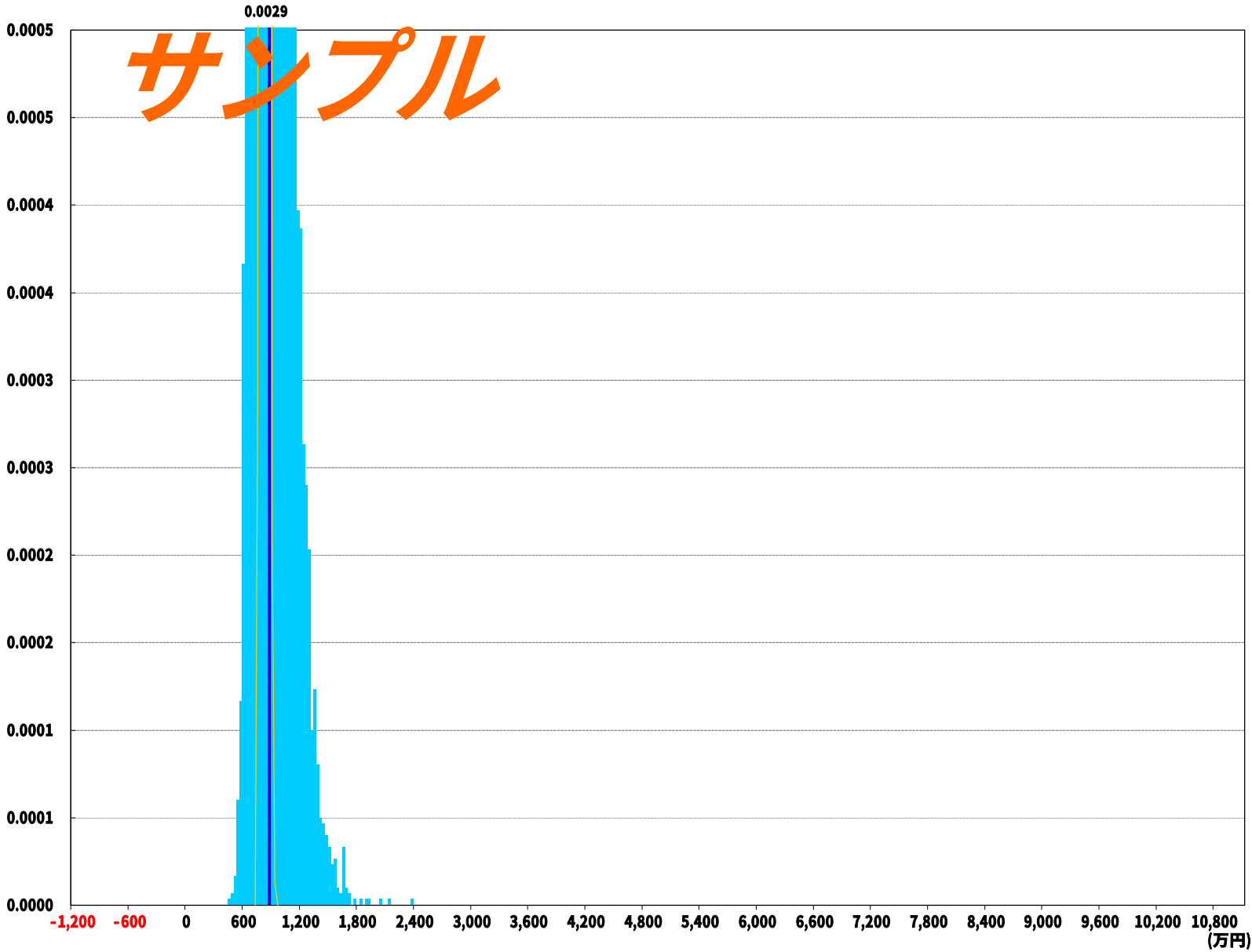


家族情報（年末時点）		
太郎様	35歳	
花子様	33歳	
一郎様	9歳	小学生
次郎様	6歳	小学生

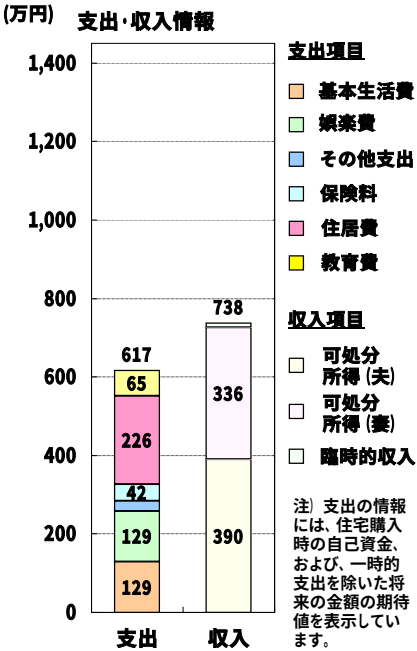
統計情報	
平均額	751万円
標準偏差	149万円
下側95%バリュアットリスク	544万円
上側95%バリュアットリスク	1,021万円

注) 横軸は2009年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-19-4 2010年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-19)



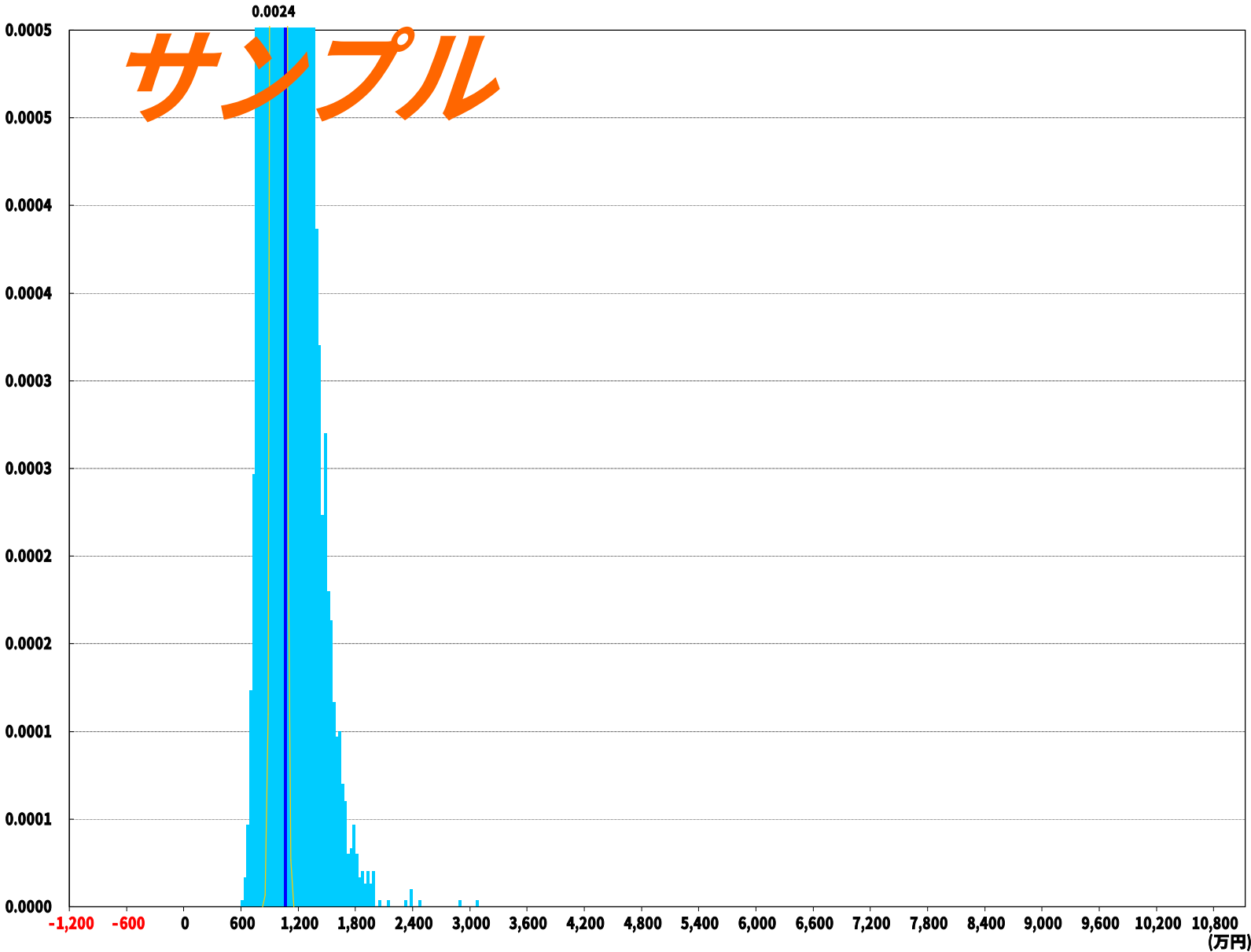
注) 横軸は2010年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



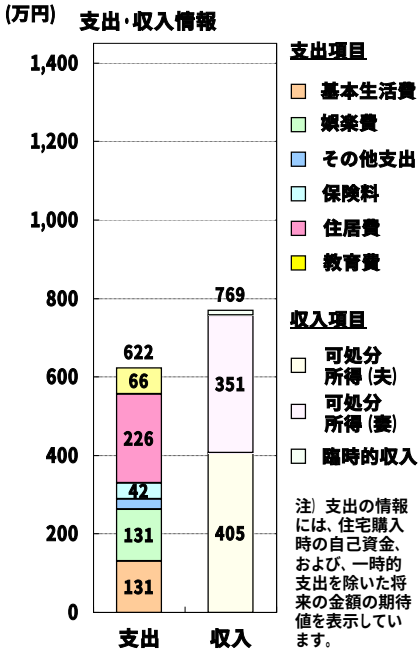
家族情報 (年末時点)		
太郎様	36歳	
花子様	34歳	
一郎様	10歳	小学生
次郎様	7歳	小学生

統計情報	
平均額	892万円
標準偏差	167万円
下側95%バリュアットリスク	669万円
上側95%バリュアットリスク	1,203万円

図表7-1-19-5 2011年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-19)



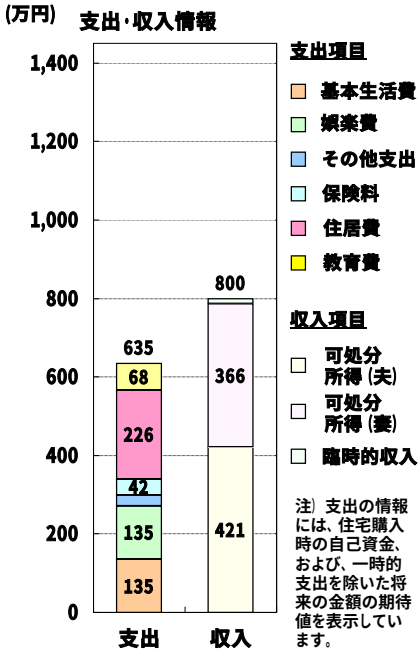
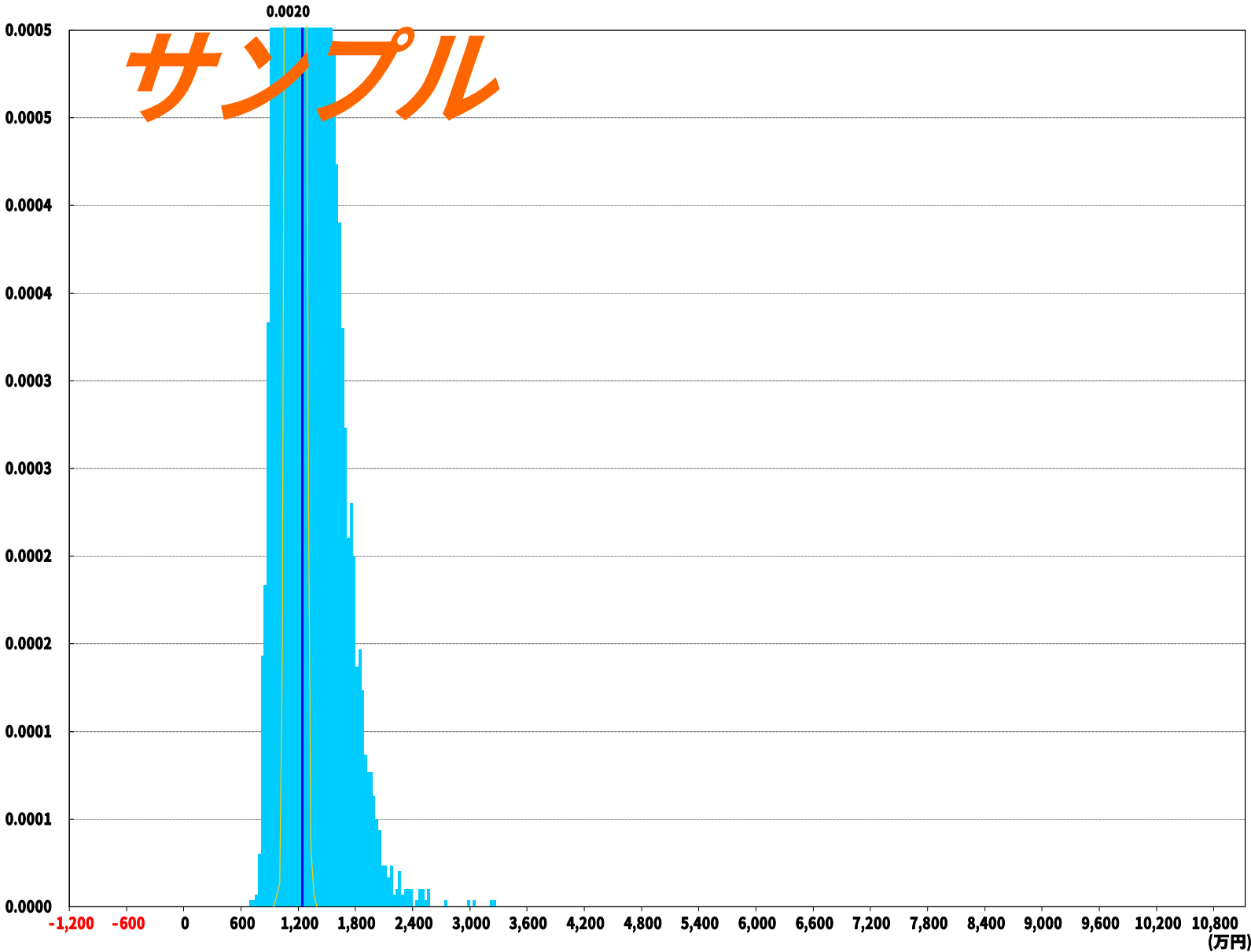
注) 横軸は2011年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報 (年末時点)		
太郎様	37歳	
花子様	35歳	
一郎様	11歳	小学生
次郎様	8歳	小学生

統計情報	
平均額	1,064万円
標準偏差	200万円
下側95%バリュアットリスク	805万円
上側95%バリュアットリスク	1,429万円

図表7-1-19-6 2012年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-19）



家族情報 (年末時点)

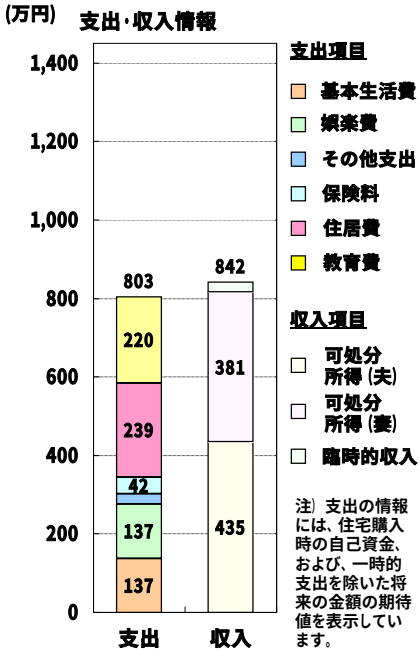
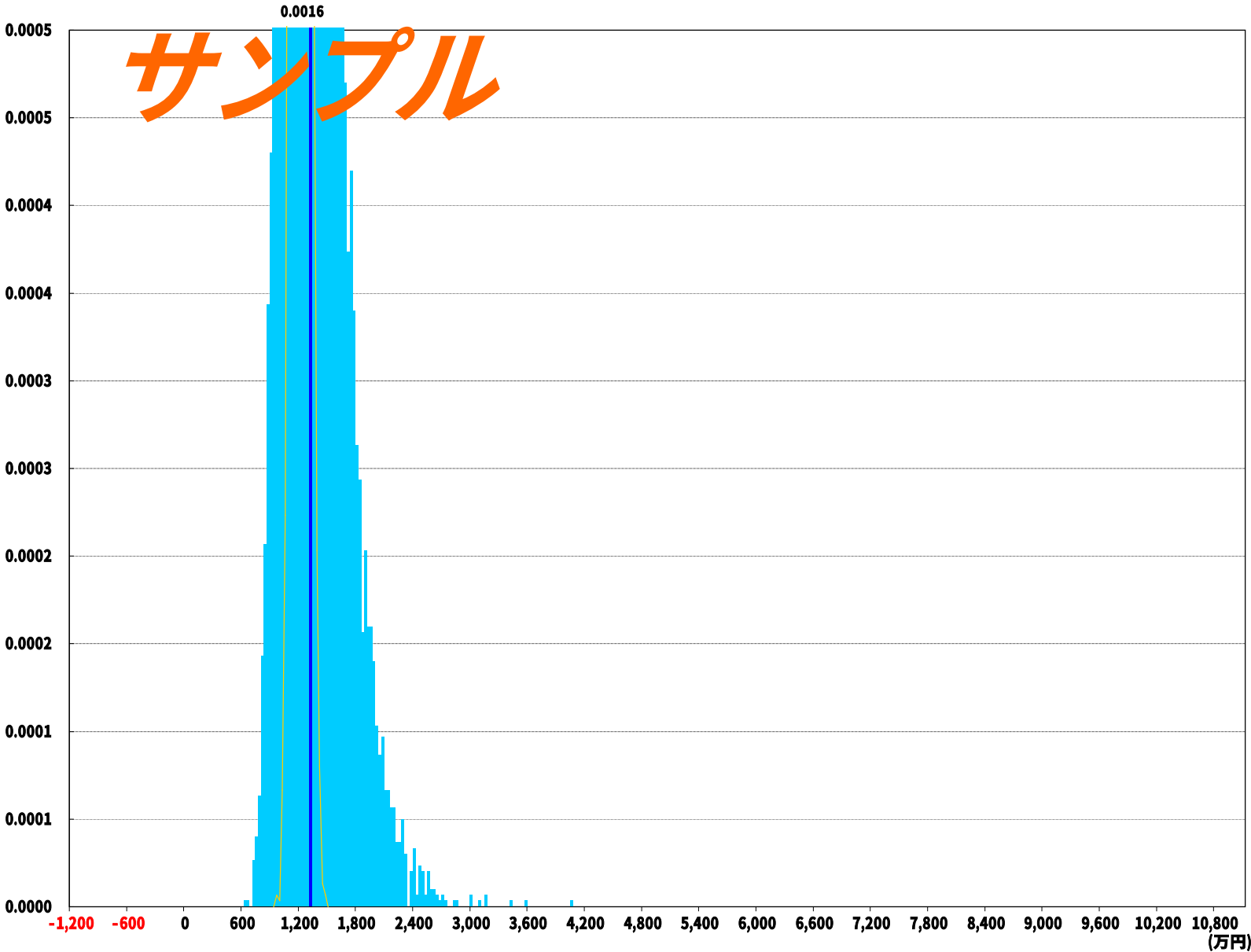
太郎様	38歳	
花子様	36歳	
一郎様	12歳	小学生
次郎様	9歳	小学生

統計情報

平均額	1,259万円
標準偏差	243万円
下側95%バリュアットリスク	943万円
上側95%バリュアットリスク	1,709万円

注) 横軸は2012年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-19-7 2013年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-19）

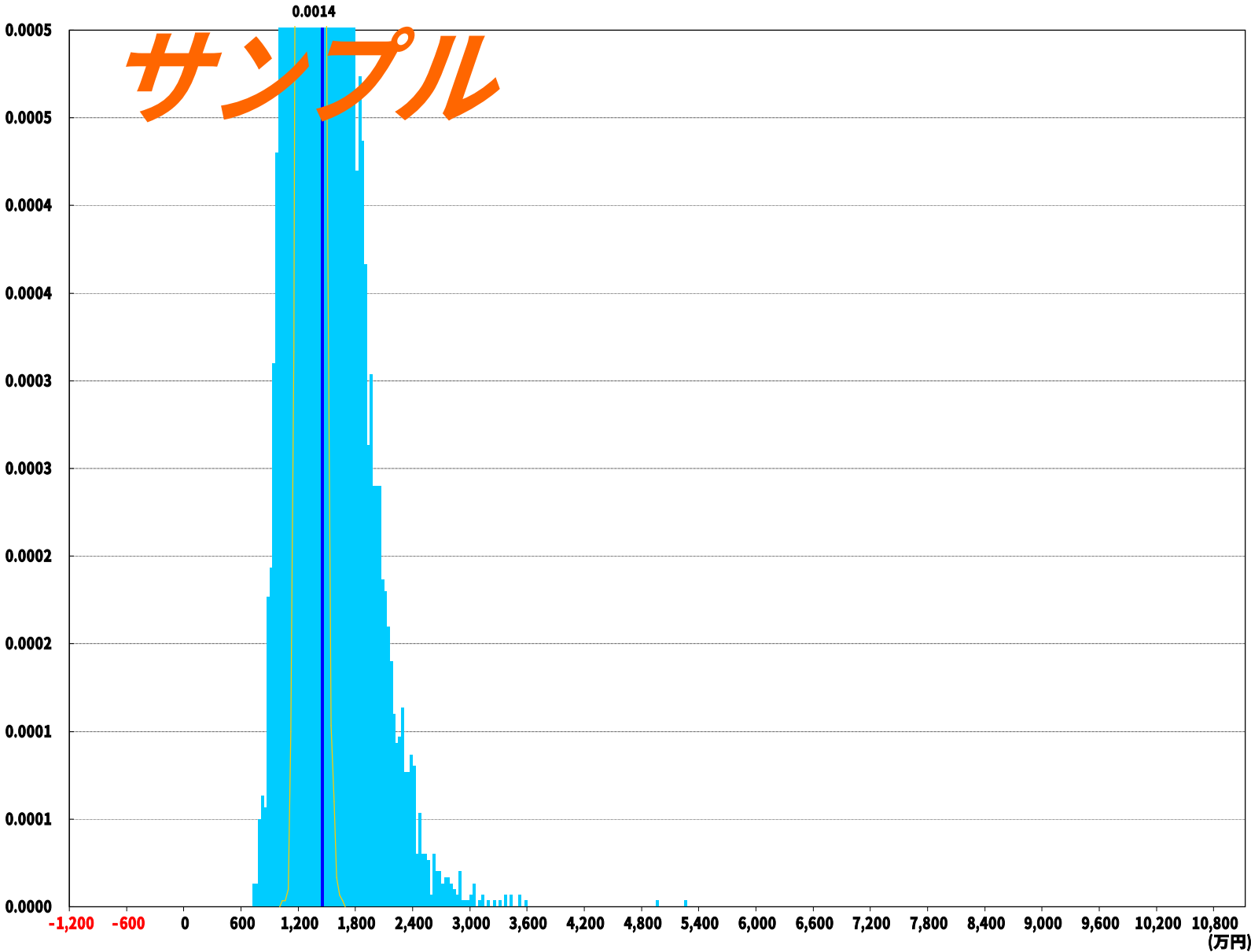


家族情報（年末時点）		
太郎様	39歳	
花子様	37歳	
一郎様	13歳	中学生
次郎様	10歳	小学生

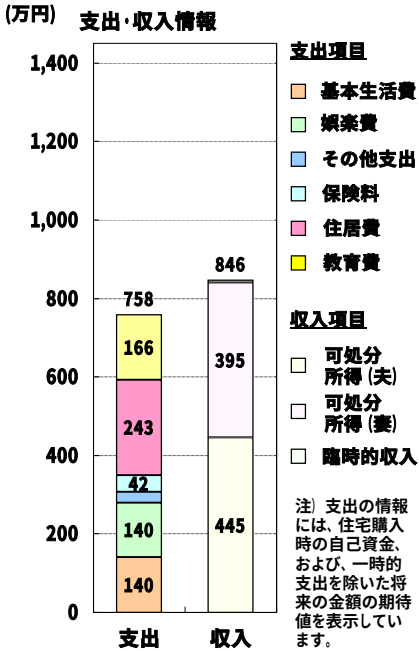
統計情報	
平均額	1,336万円
標準偏差	292万円
下側95%バリュアットリスク	951万円
上側95%バリュアットリスク	1,868万円

注) 横軸は2013年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-19-8 2014年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-19)



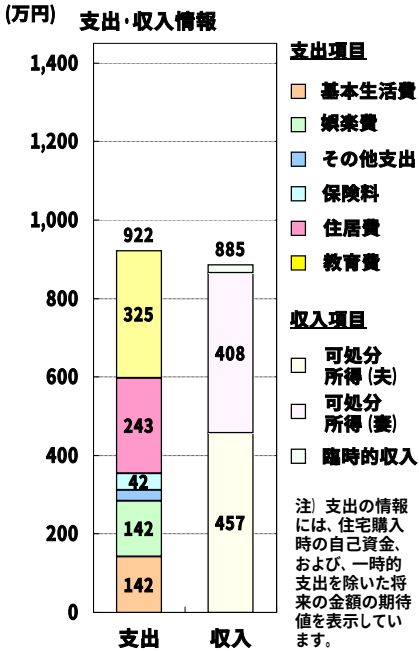
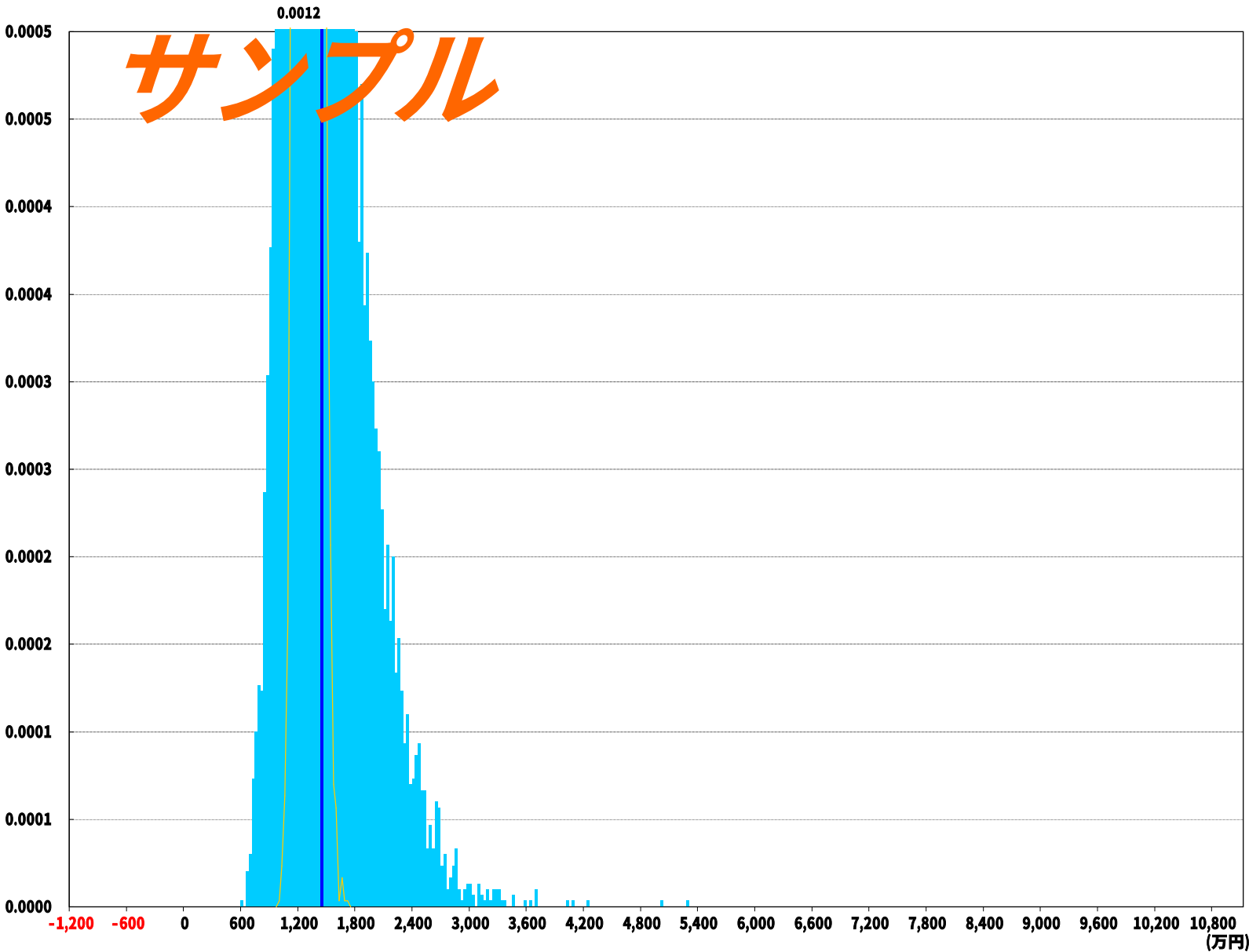
注) 横軸は2014年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報 (年末時点)		
太郎様	40歳	
花子様	38歳	
一郎様	14歳	中学生
次郎様	11歳	小学生

統計情報	
平均額	1,463万円
標準偏差	344万円
下側95%バリュアットリスク	1,009万円
上側95%バリュアットリスク	2,095万円

図表7-1-19-9 2015年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-19)

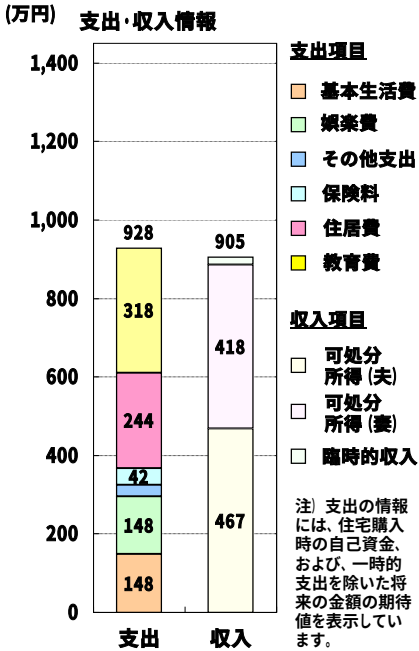
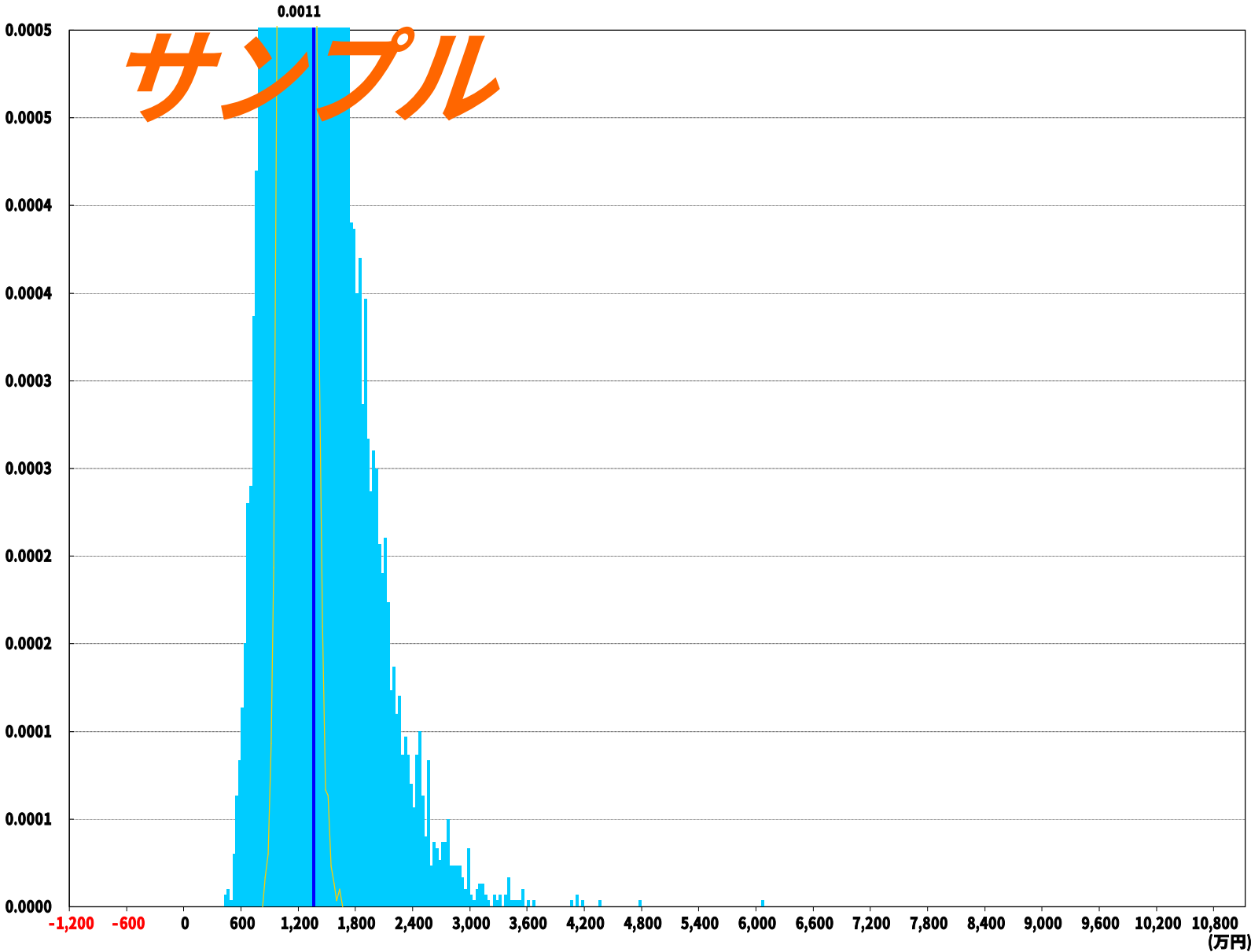


家族情報 (年末時点)		
太郎様	41歳	
花子様	39歳	
一郎様	15歳	中学生
次郎様	12歳	中学生

統計情報	
平均額	1,468万円
標準偏差	400万円
下側95%バリュアットリスク	947万円
上側95%バリュアットリスク	2,211万円

注) 横軸は2015年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-19-10 2016年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-19）

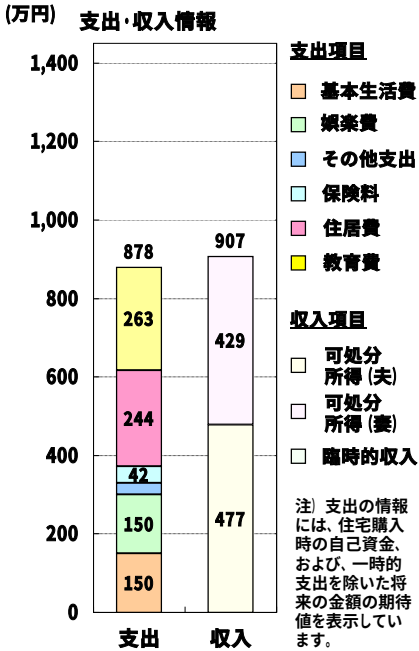
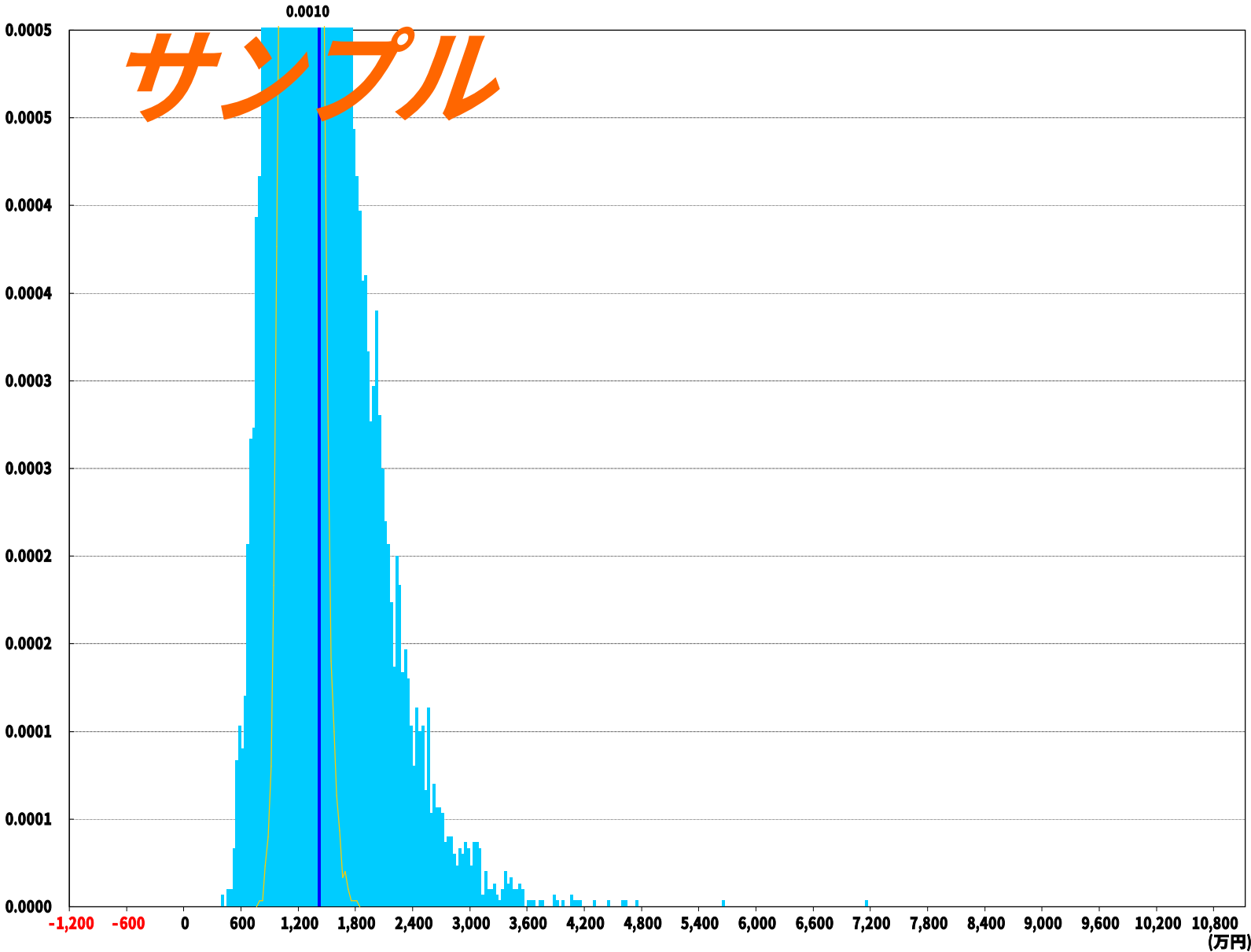


家族情報（年末時点）		
太郎様	42歳	
花子様	40歳	
一郎様	16歳	高校生
次郎様	13歳	中学生

統計情報	
平均額	1,366万円
標準偏差	450万円
下側95%バリュアットリスク	779万円
上側95%バリュアットリスク	2,194万円

注) 横軸は2016年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-19-11 2017年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-19)

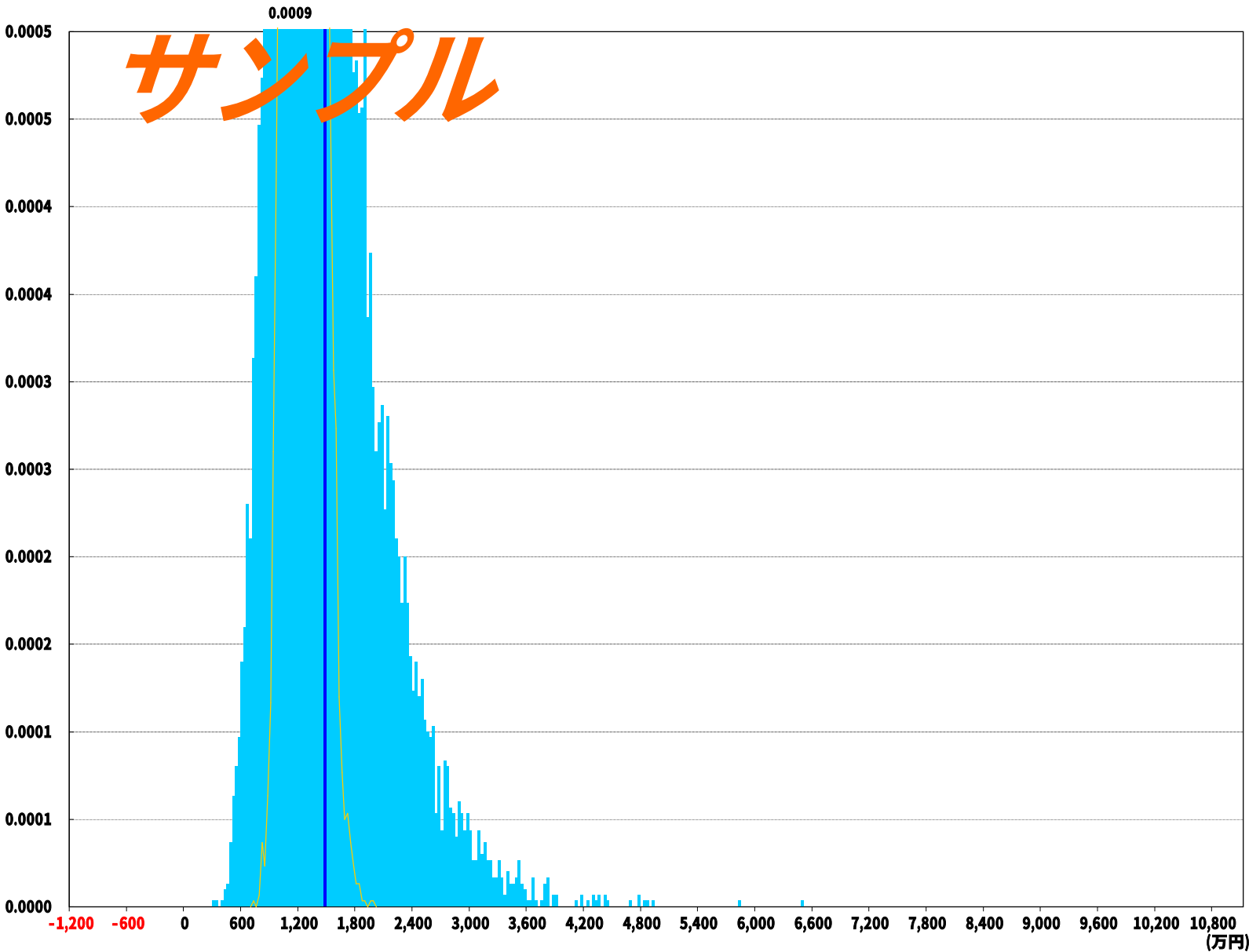


家族情報 (年末時点)		
太郎様	43歳	
花子様	41歳	
一郎様	17歳	高校生
次郎様	14歳	中学生

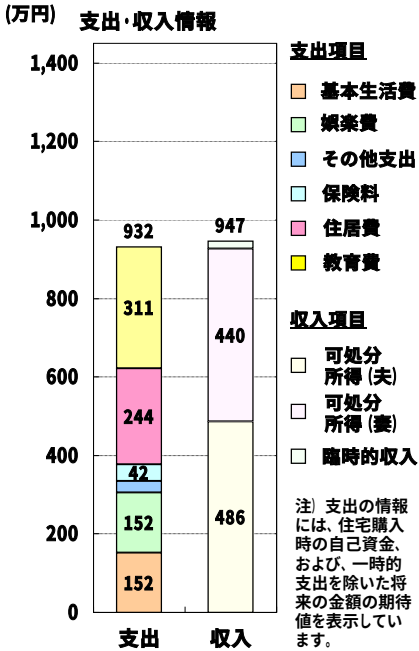
統計情報	
平均額	1,433万円
標準偏差	506万円
下側95%バリュアットリスク	785万円
上側95%バリュアットリスク	2,365万円

注) 横軸は2017年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-19-12 2018年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-19)



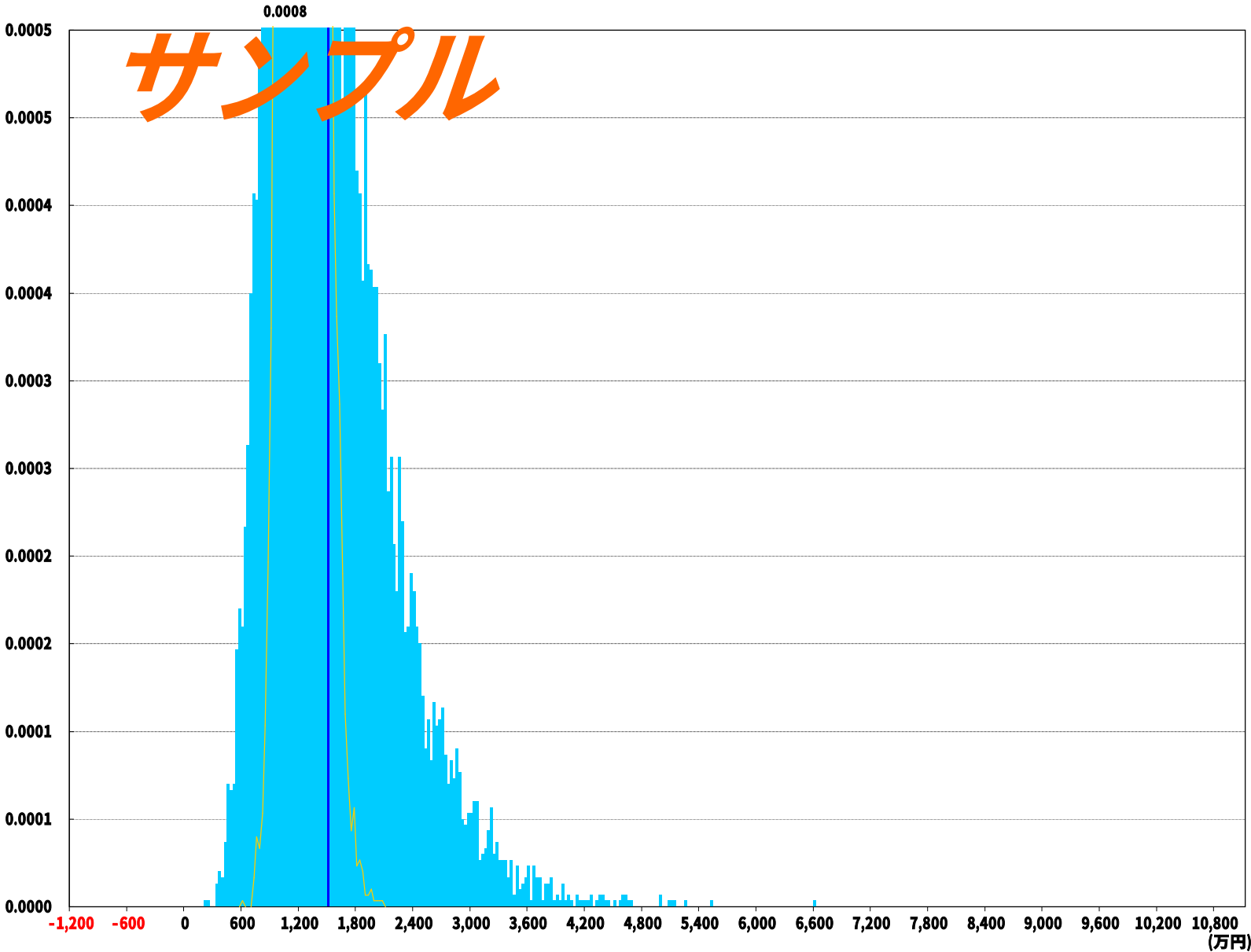
注) 横軸は2018年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



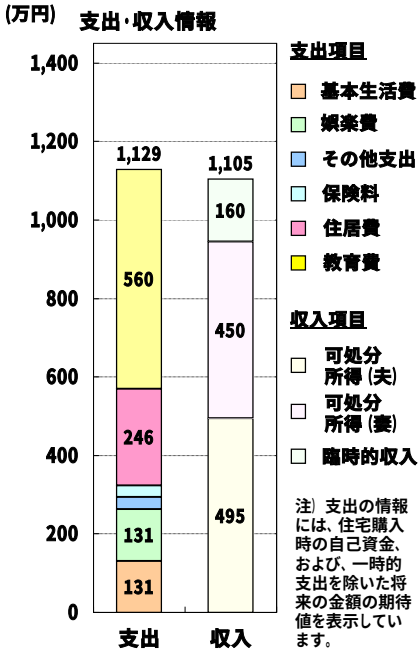
家族情報 (年末時点)		
太郎様	44歳	
花子様	42歳	
一郎様	18歳	高校生
次郎様	15歳	高校生

統計情報	
平均額	1,491万円
標準偏差	562万円
下側95%バリュアットリスク	775万円
上側95%バリュアットリスク	2,530万円

図表7-1-19-13 2019年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-19)



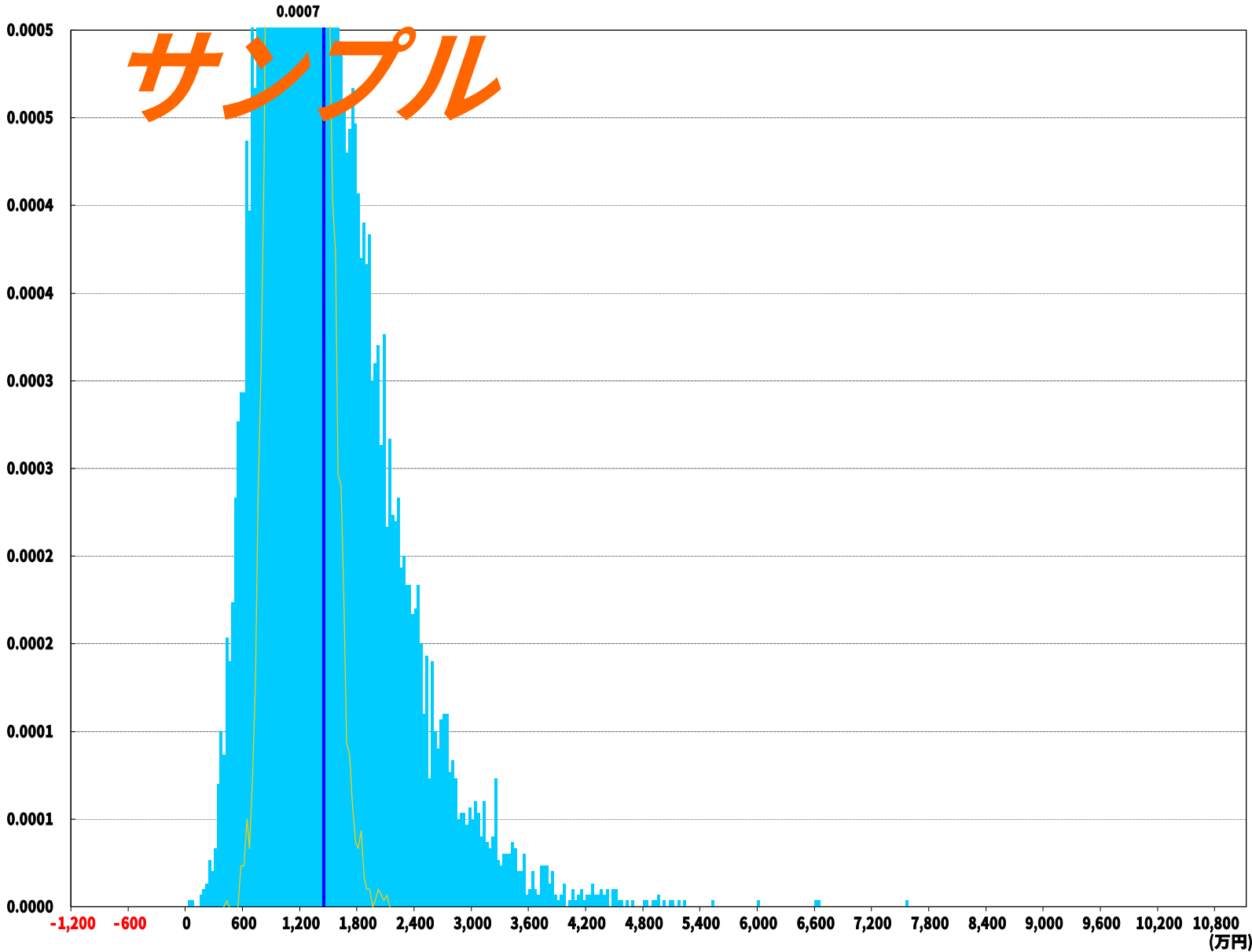
注) 横軸は2019年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。
面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。
オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



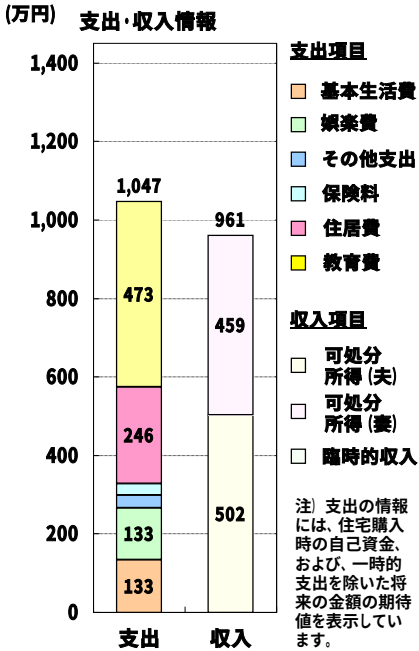
家族情報 (年末時点)		
太郎様	45歳	
花子様	43歳	
一郎様	19歳	大学生
次郎様	16歳	高校生

統計情報	
平均額	1,511万円
標準偏差	623万円
下側95%バリュアットリスク	724万円
上側95%バリュアットリスク	2,693万円

図表7-1-19-14 2020年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-19）



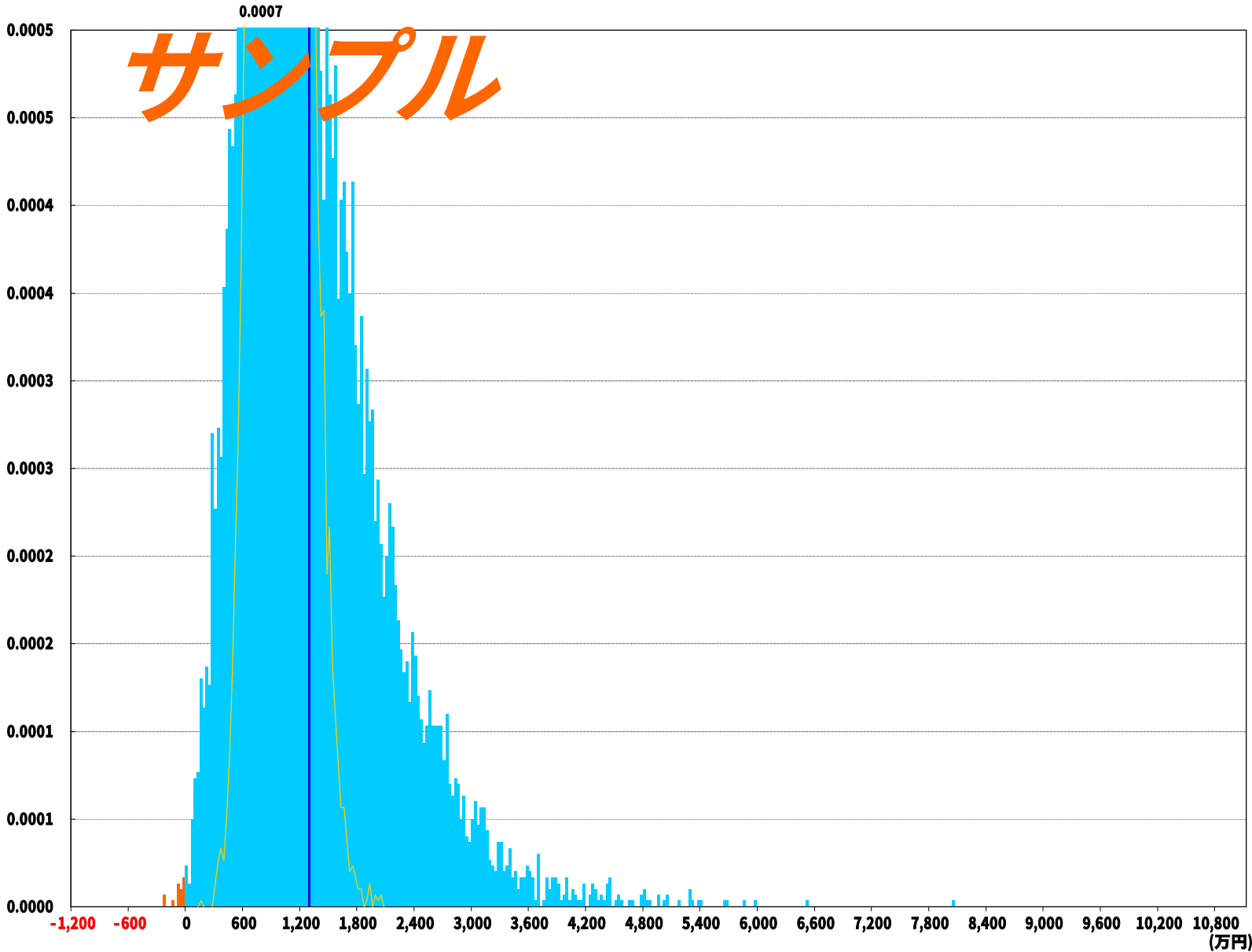
注) 横軸は2020年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



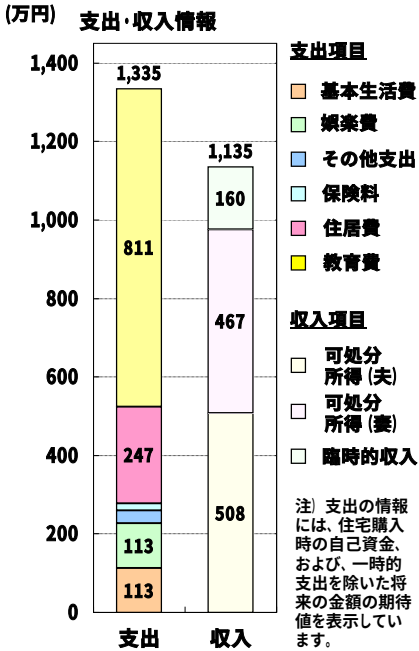
家族情報（年末時点）		
太郎様	46歳	
花子様	44歳	
一郎様	20歳	大学生
次郎様	17歳	高校生

統計情報	
平均額	1,468万円
標準偏差	689万円
下側95%バリュアットリスク	602万円
上側95%バリュアットリスク	2,741万円

図表7-1-19-15 2021年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-19)



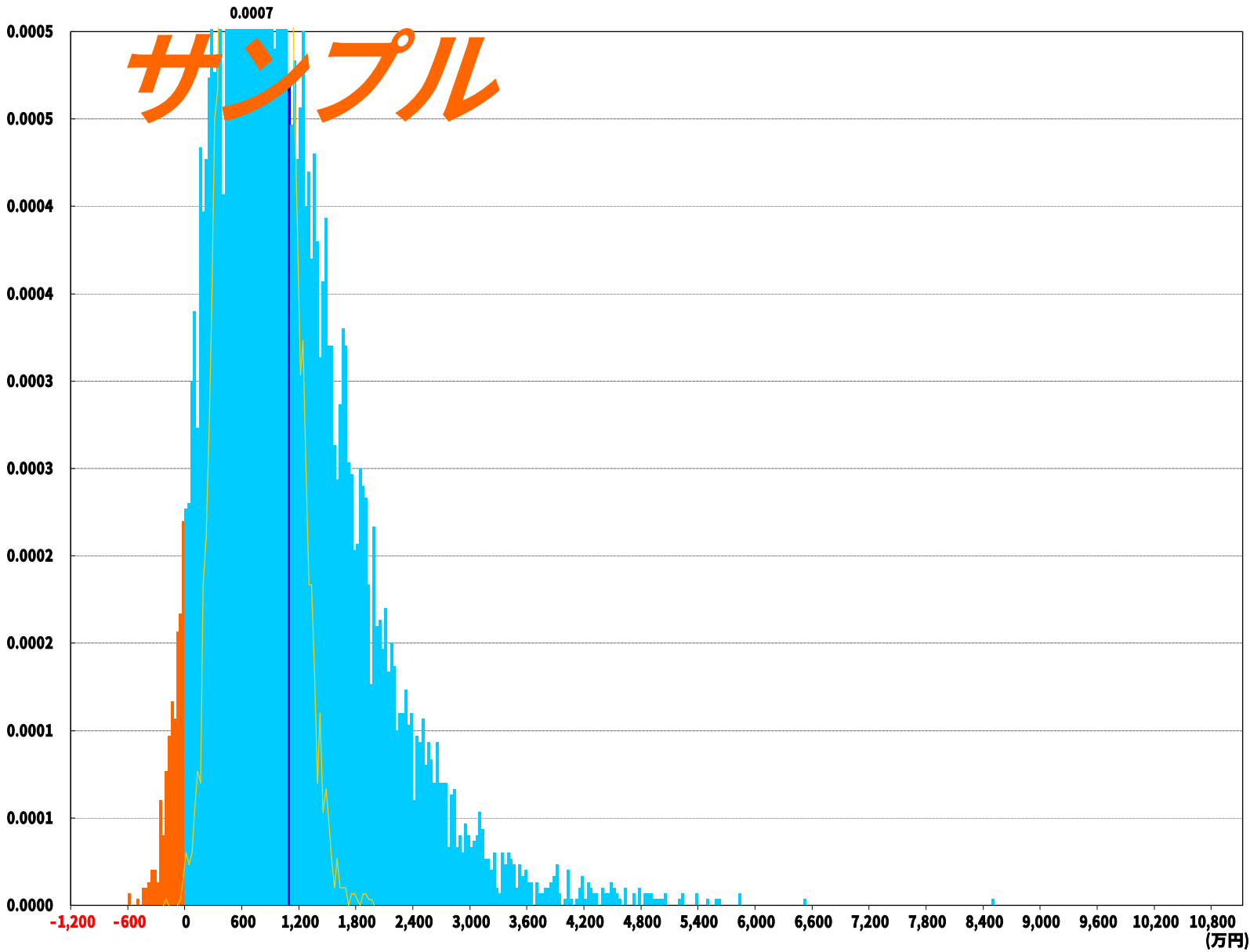
注) 横軸は2021年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



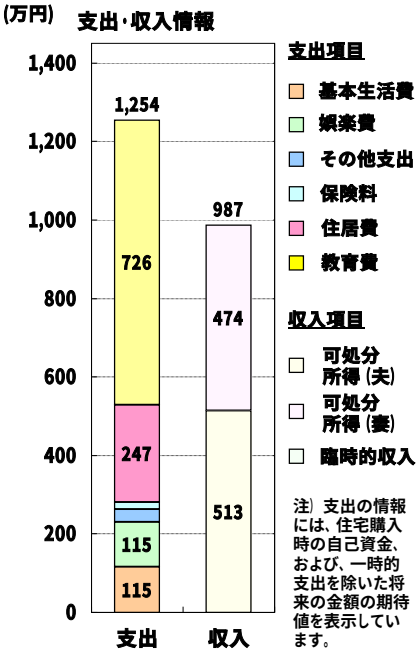
家族情報 (年末時点)		
太郎様	47歳	
花子様	45歳	
一郎様	21歳	大学生
次郎様	18歳	大学生

統計情報	
平均額	1,311万円
標準偏差	750万円
下側95%バリュアットリスク	372万円
上側95%バリュアットリスク	2,707万円

図表7-1-19-16 2022年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-19)



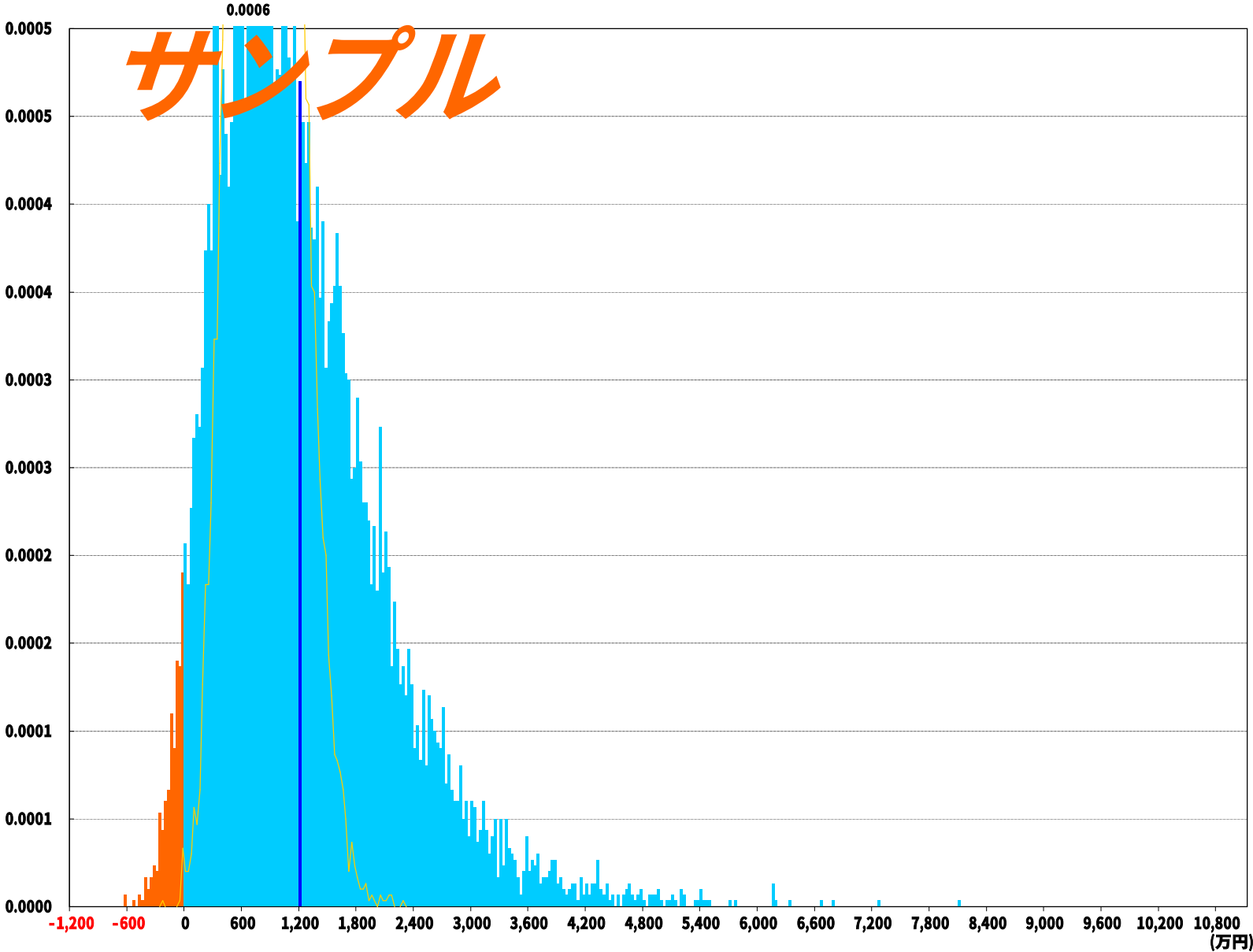
注) 横軸は2022年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



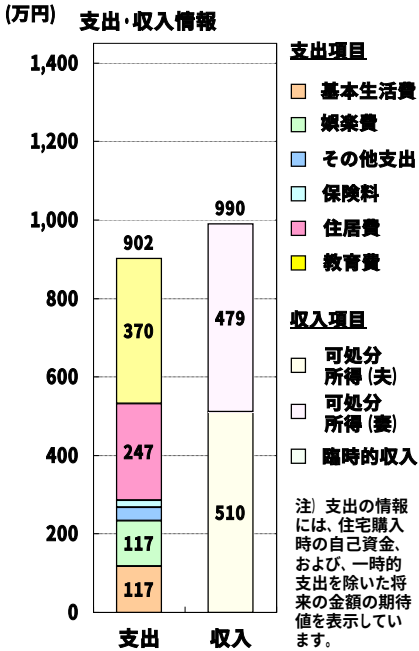
家族情報 (年末時点)		
太郎様	48歳	
花子様	46歳	
一郎様	22歳	大学生
次郎様	19歳	大学生

統計情報	
平均額	1,082万円
標準偏差	817万円
下側95%バリュアットリスク	67万円
上側95%バリュアットリスク	2,604万円

図表7-1-19-17 2023年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-19）



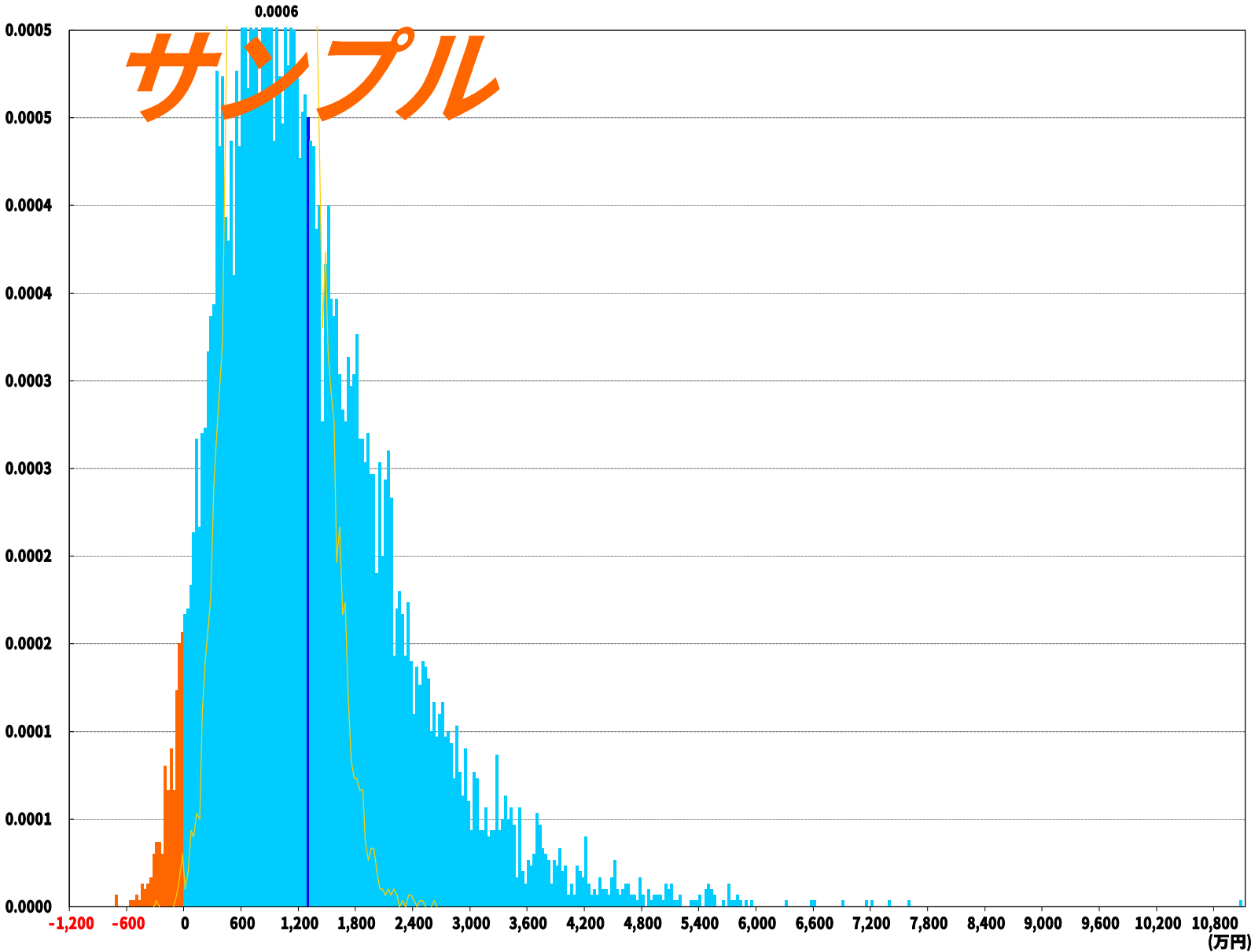
注) 横軸は2023年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



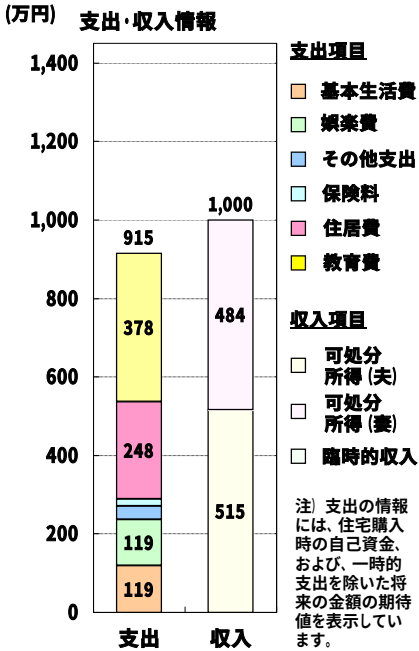
家族情報（年末時点）		
太郎様	49歳	
花子様	47歳	
一郎様	23歳	
次郎様	20歳	大学生

統計情報	
平均額	1,201万円
標準偏差	887万円
下側95%バリュアットリスク	96万円
上側95%バリュアットリスク	2,850万円

図表7-1-19-18 2024年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-19)



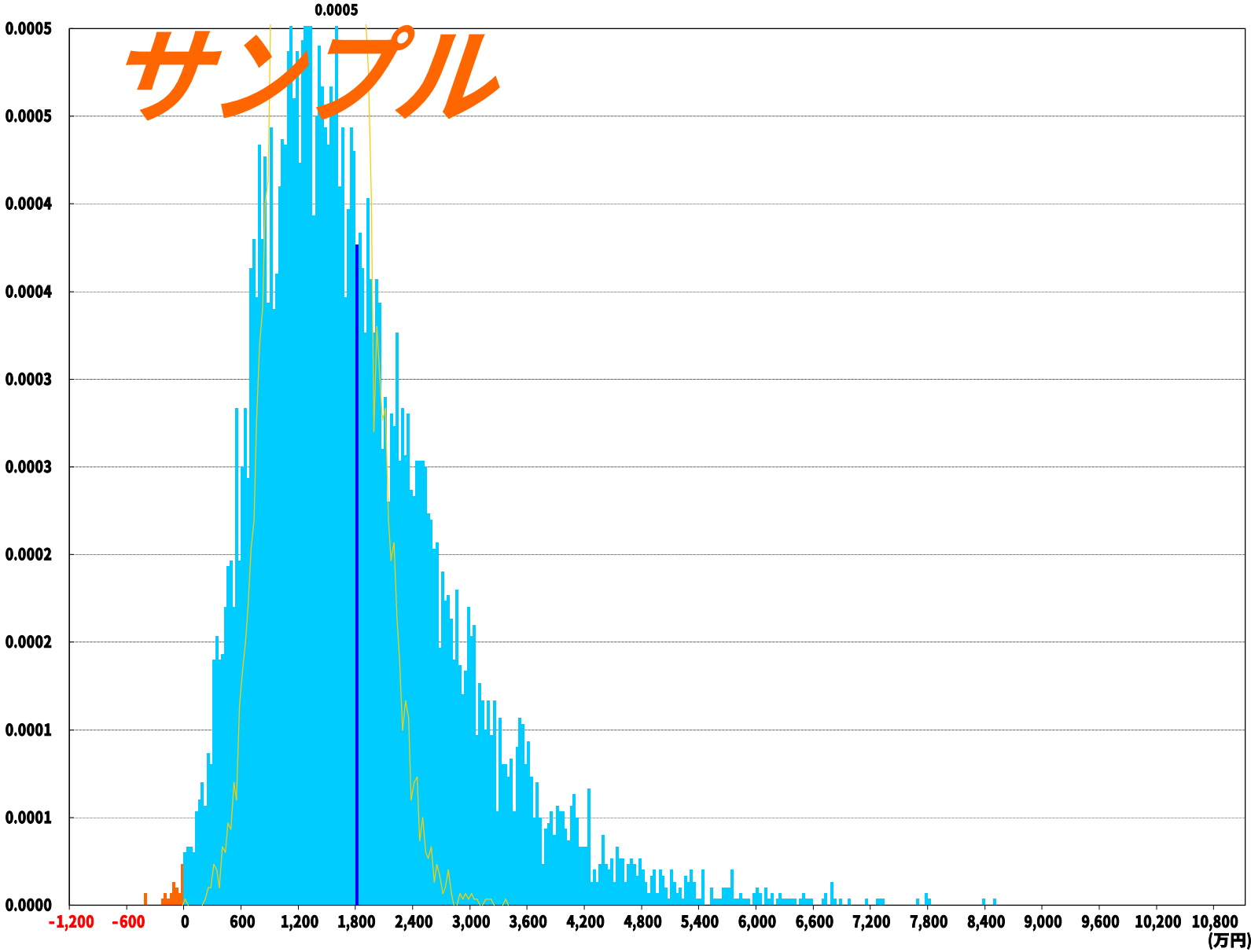
注) 横軸は2024年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



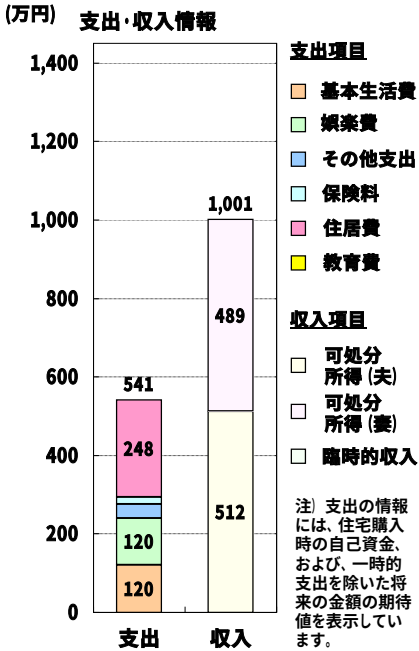
家族情報 (年末時点)		
太郎様	50歳	
花子様	48歳	
一郎様	24歳	
次郎様	21歳	大学生

統計情報	
平均額	1,319万円
標準偏差	963万円
下側95%バリュアットリスク	119万円
上側95%バリュアットリスク	3,141万円

図表7-1-19-19 2025年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-19）



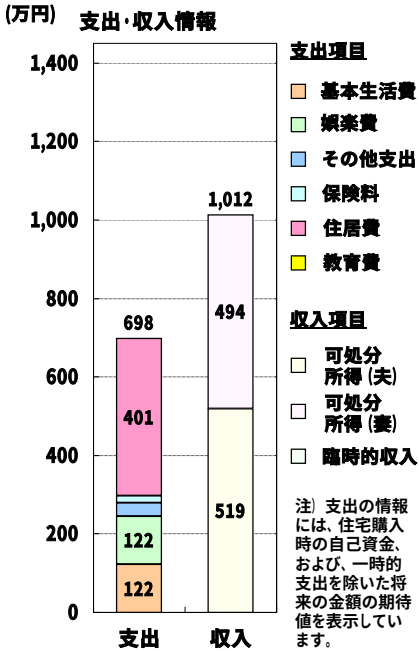
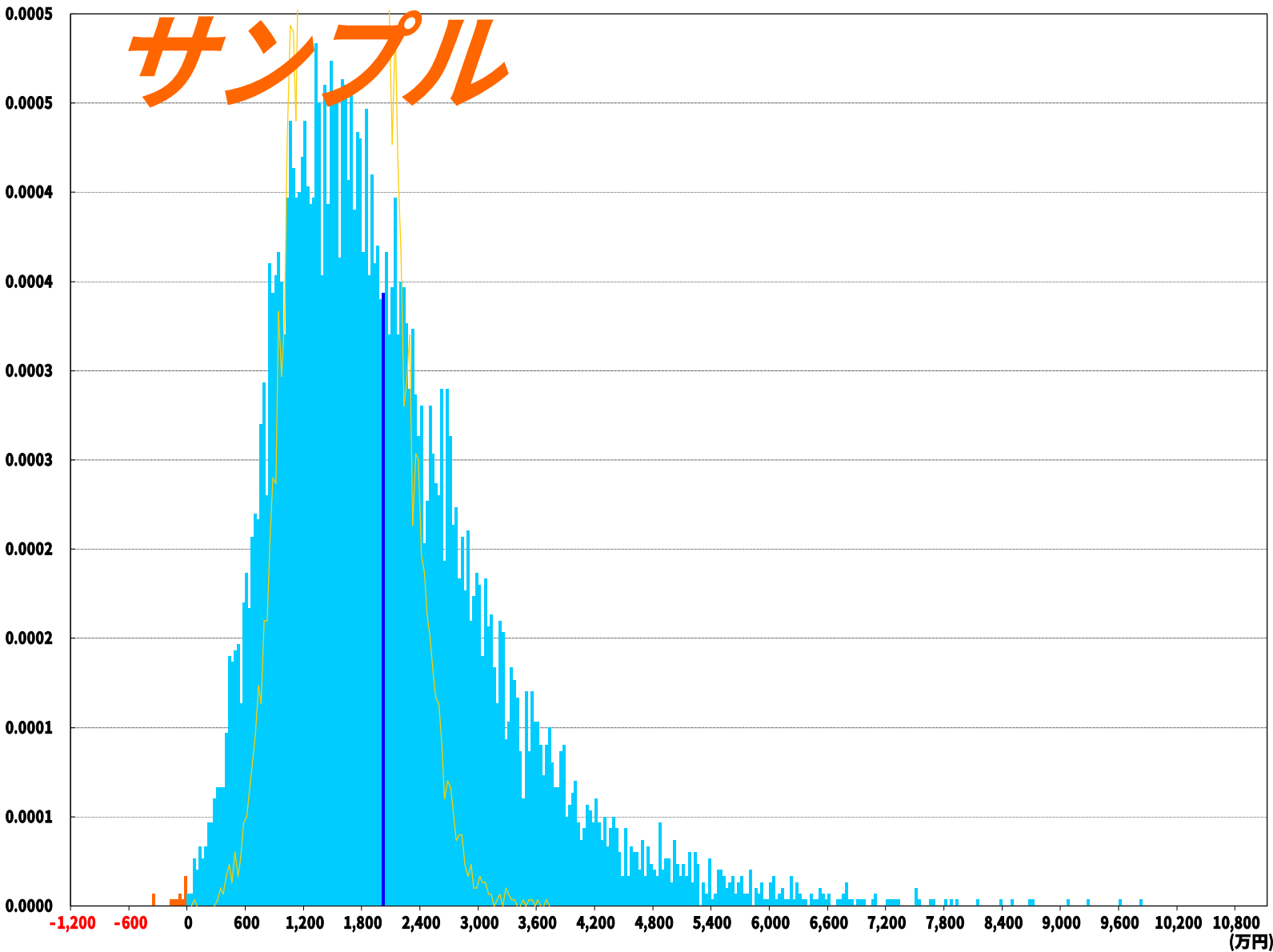
注) 横軸は2025年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	51歳	
花子様	49歳	
一郎様	25歳	
次郎様	22歳	

統計情報	
平均額	1,816万円
標準偏差	1,053万円
下側95%バリュアットリスク	497万円
上側95%バリュアットリスク	3,805万円

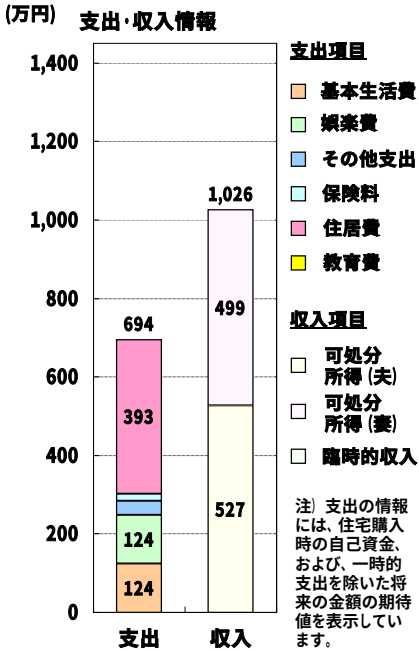
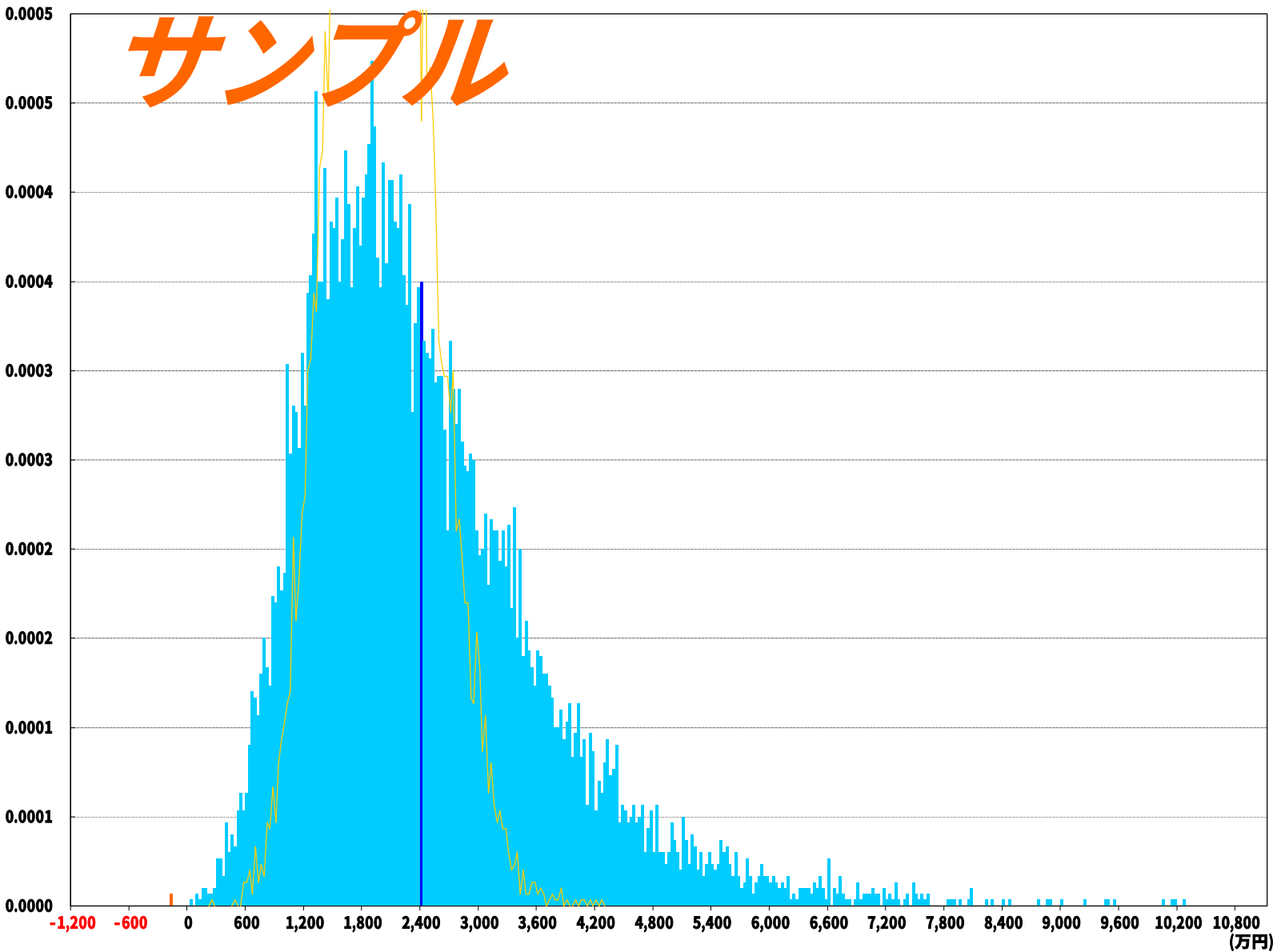
図表7-1-19-20 2026年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-19)



家族情報 (年末時点)		
太郎様	52歳	
花子様	50歳	
一郎様	26歳	
次郎様	23歳	

統計情報	
平均額	2,036万円
標準偏差	1,137万円
下側95%バリュアットリスク	627万円
上側95%バリュアットリスク	4,166万円

図表7-1-19-21 2027年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-19)

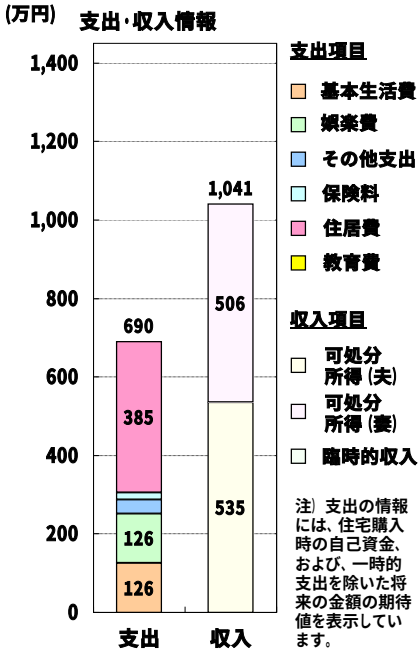
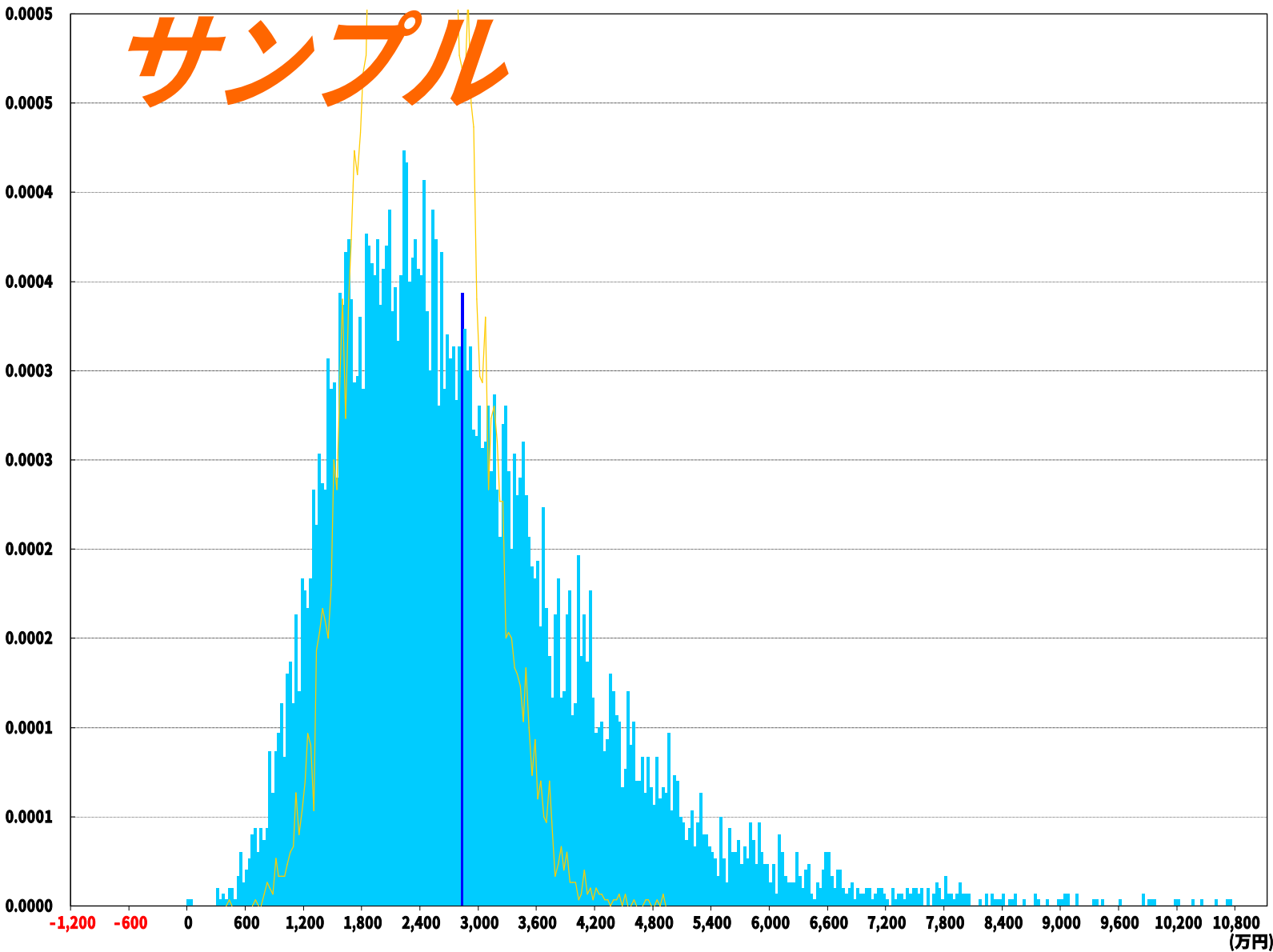


家族情報 (年末時点)		
太郎様	53歳	
花子様	51歳	
一郎様	27歳	
次郎様	24歳	

統計情報	
平均額	2,423万円
標準偏差	1,239万円
下側95%バリュアットリスク	901万円
上側95%バリュアットリスク	4,742万円

注) 横軸は2027年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

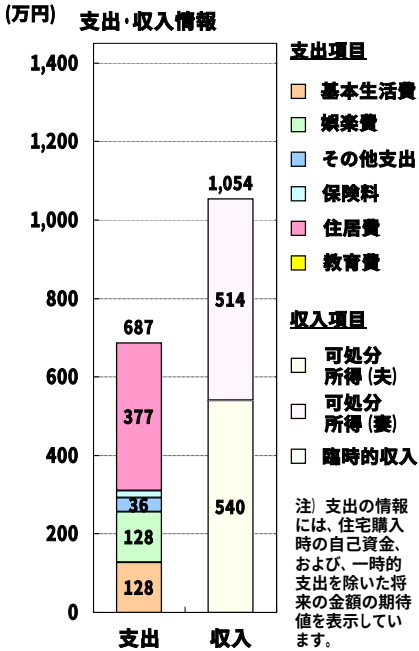
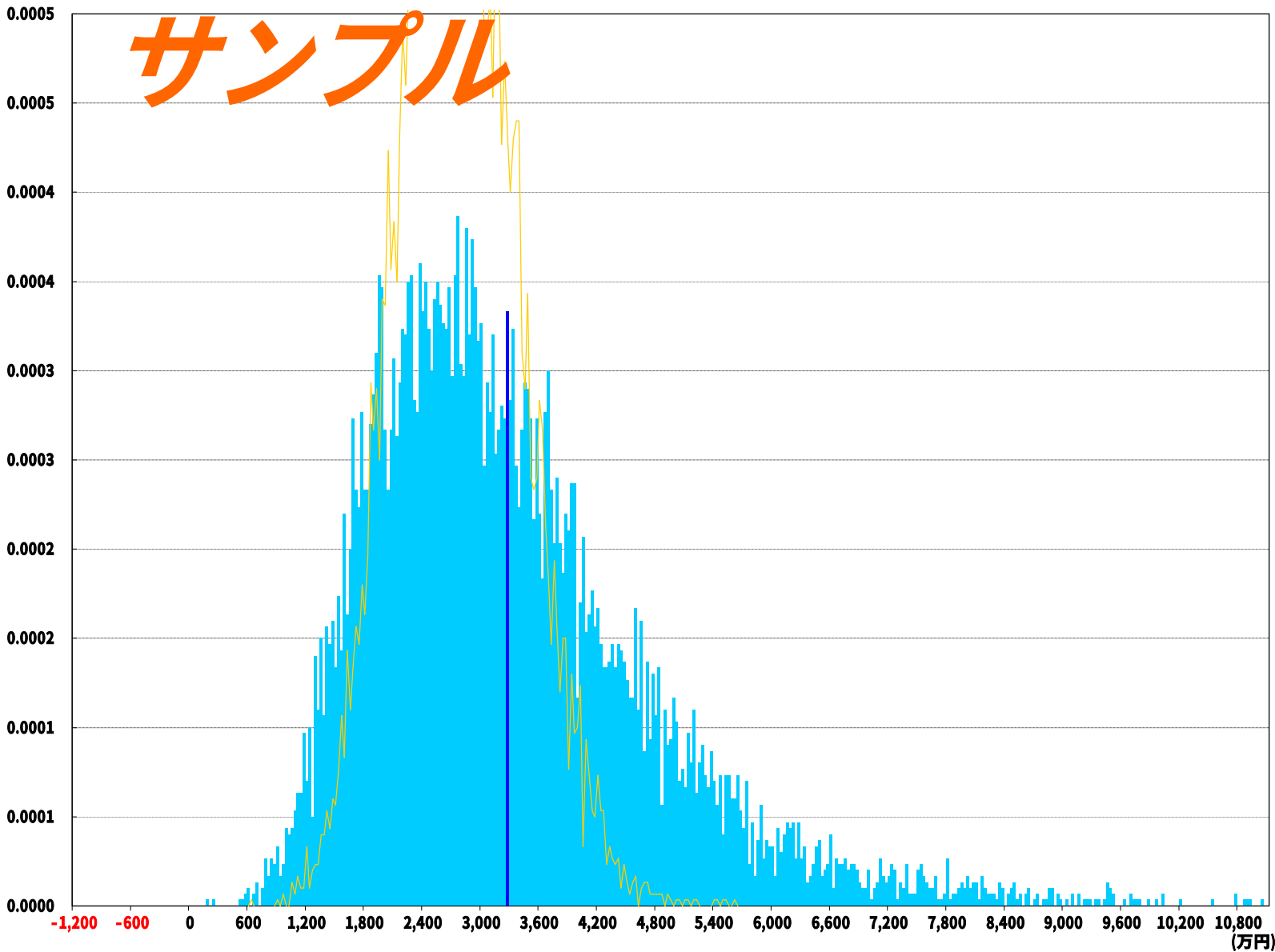
図表7-1-19-22 2028年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-19)



家族情報 (年末時点)		
太郎様	54歳	
花子様	52歳	
一郎様	28歳	
次郎様	25歳	

統計情報	
平均額	2,840万円
標準偏差	1,355万円
下側95%バリュアットリスク	1,183万円
上側95%バリュアットリスク	5,313万円

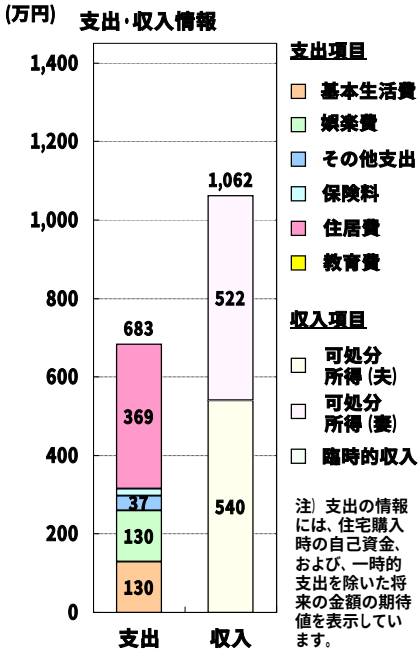
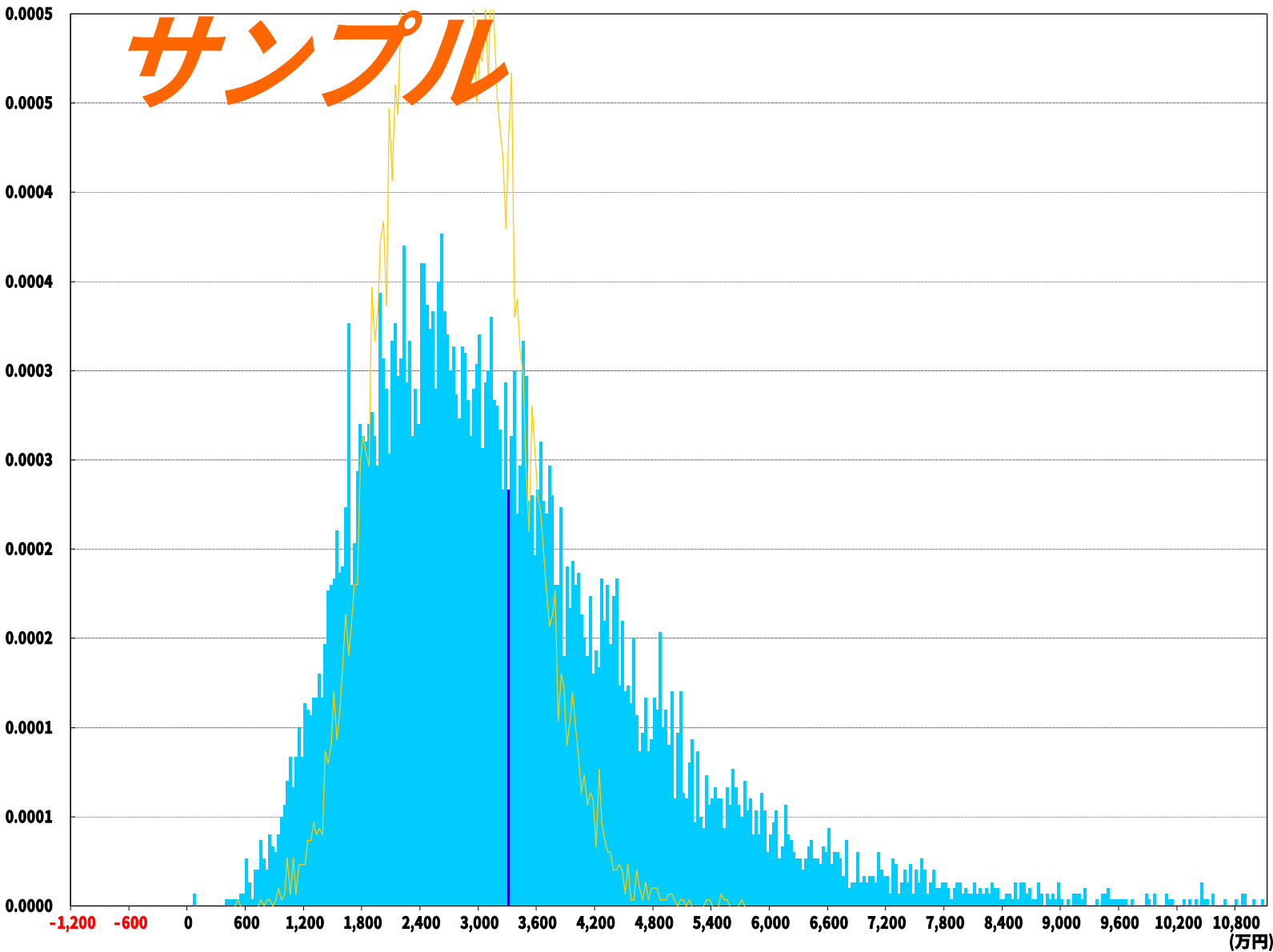
図表7-1-19-23 2029年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-19)



家族情報 (年末時点)		
太郎様	55歳	
花子様	53歳	
一郎様	29歳	
次郎様	26歳	

統計情報	
平均額	3,298万円
標準偏差	1,480万円
下側95%バリュアットリスク	1,471万円
上側95%バリュアットリスク	6,067万円

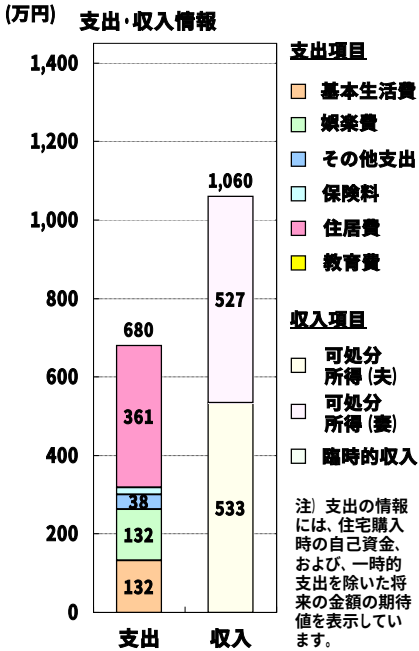
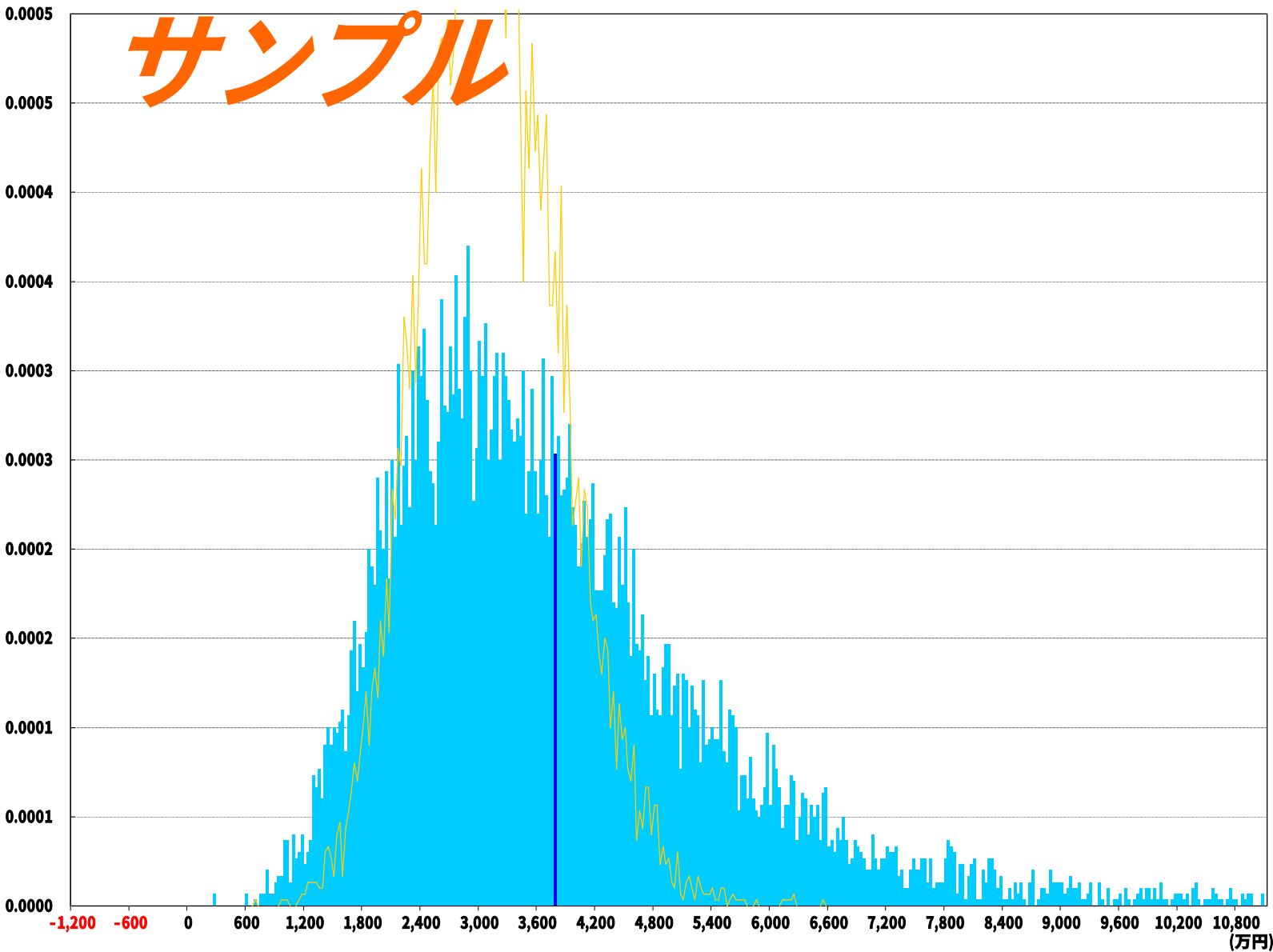
図表7-1-19-24 2030年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-19)



家族情報 (年末時点)		
太郎様	56歳	
花子様	54歳	
一郎様	30歳	
次郎様	27歳	

統計情報	
平均額	3,303万円
標準偏差	1,589万円
下側95%バリュアットリスク	1,389万円
上側95%バリュアットリスク	6,226万円

図表7-1-19-25 2031年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-19)

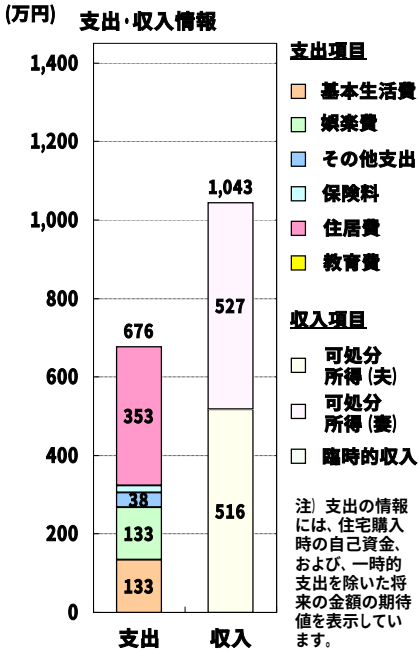
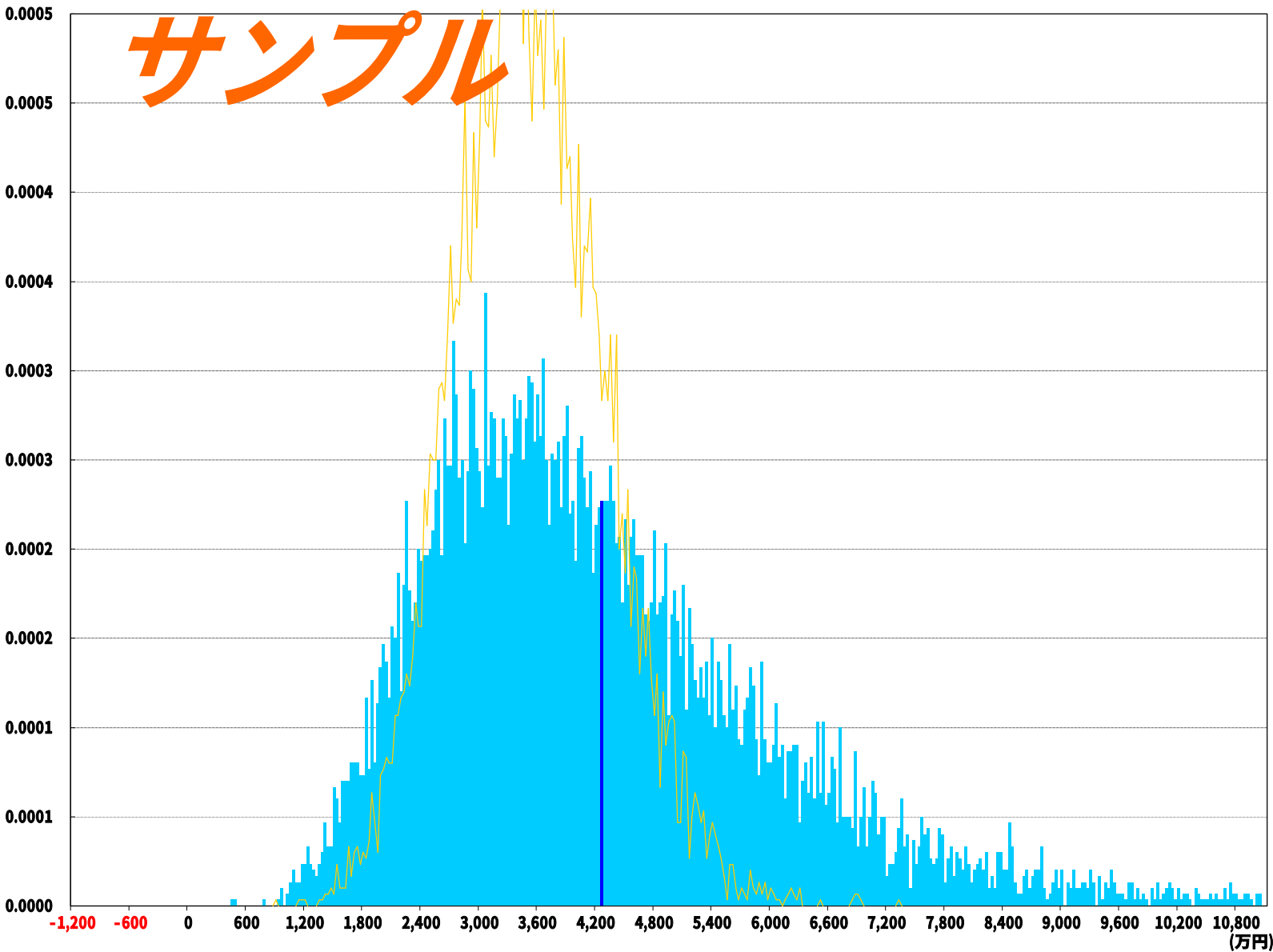


家族情報 (年末時点)		
太郎様	57歳	
花子様	55歳	
一郎様	31歳	
次郎様	28歳	

統計情報	
平均額	3,782万円
標準偏差	1,735万円
下側95%バリュアットリスク	1,697万円
上側95%バリュアットリスク	6,986万円

注) 横軸は2031年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-19-26 2032年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-19)

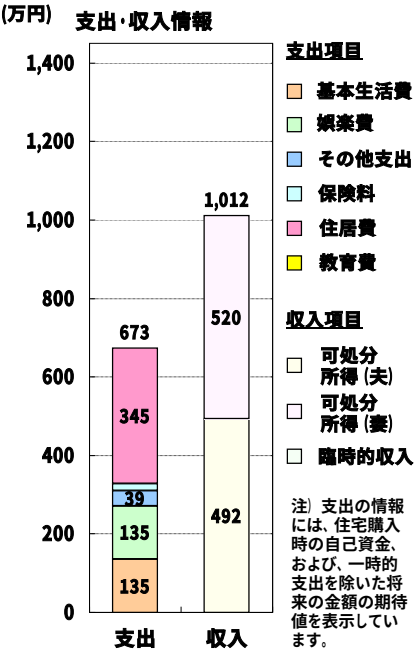
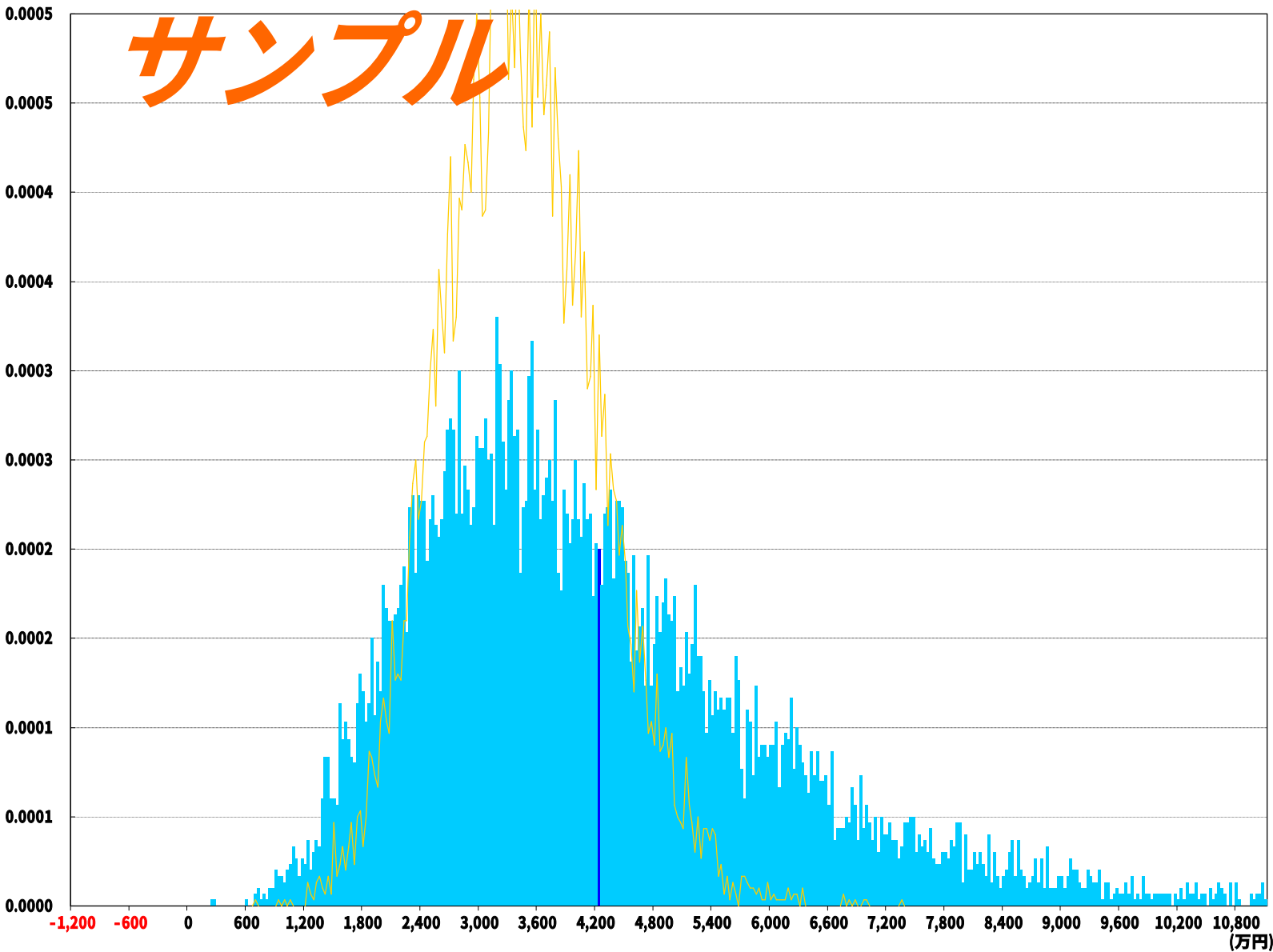


家族情報 (年末時点)		
太郎様	58歳	
花子様	56歳	
一郎様	32歳	
次郎様	29歳	

統計情報	
平均額	4,268万円
標準偏差	1,897万円
下側95%バリュアットリスク	1,976万円
上側95%バリュアットリスク	7,756万円

注) 横軸は2032年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-19-27 2033年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-19）

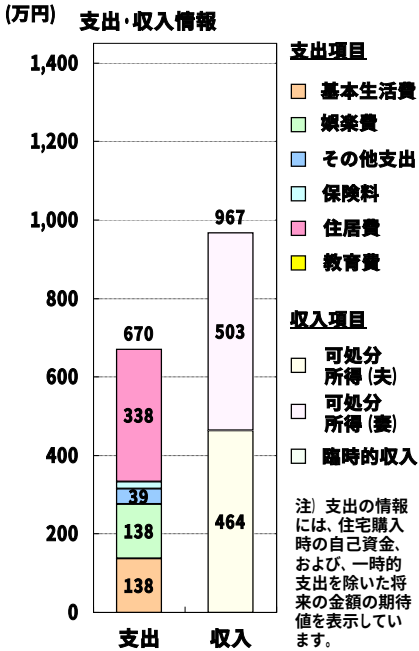
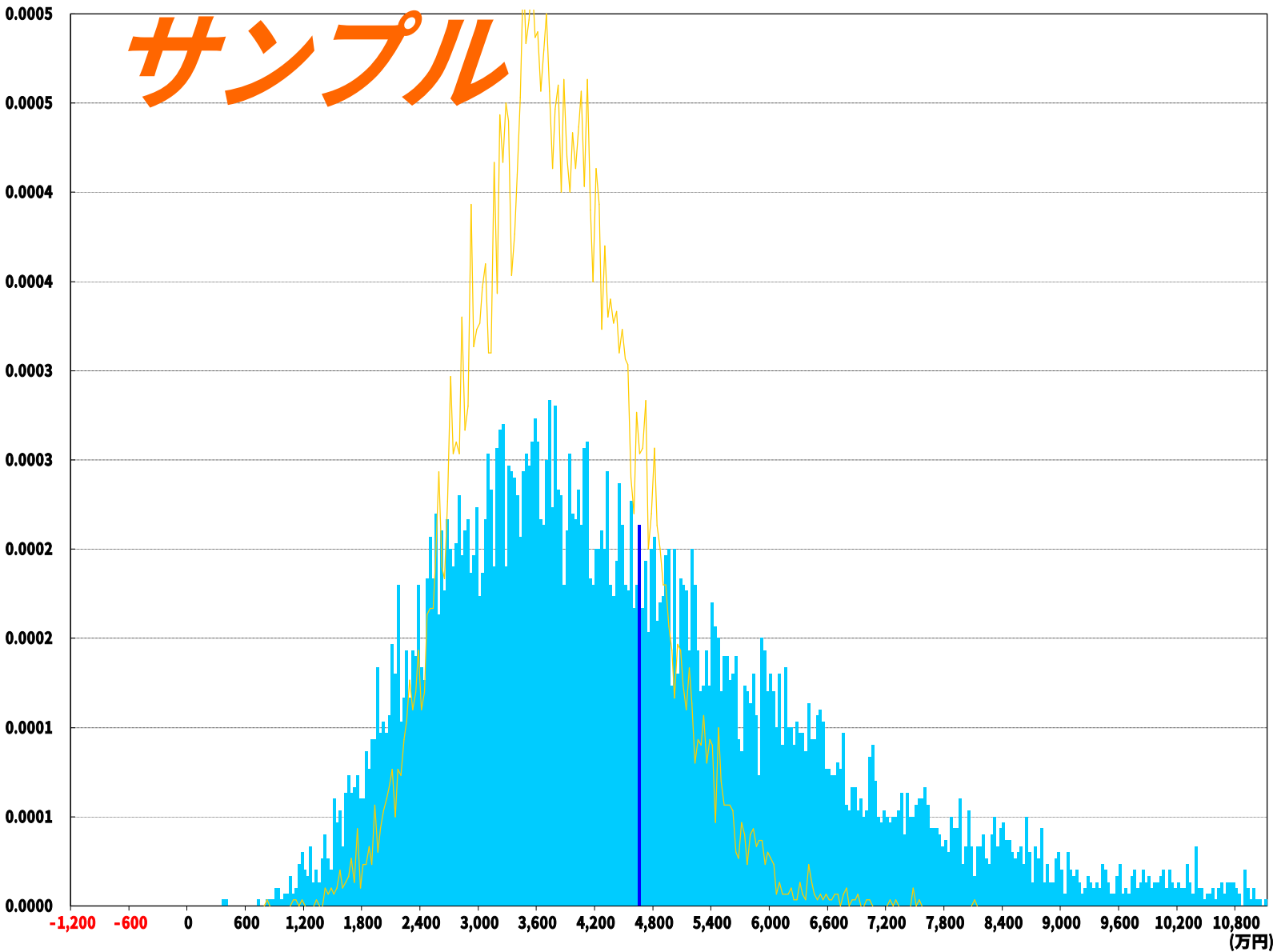


家族情報 (年末時点)		
太郎様	59歳	
花子様	57歳	
一郎様	33歳	
次郎様	30歳	

統計情報	
平均額	4,239万円
標準偏差	2,043万円
下側95%バリュアットリスク	1,800万円
上側95%バリュアットリスク	7,980万円

注) 横軸は2033年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-19-28 2034年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-19）

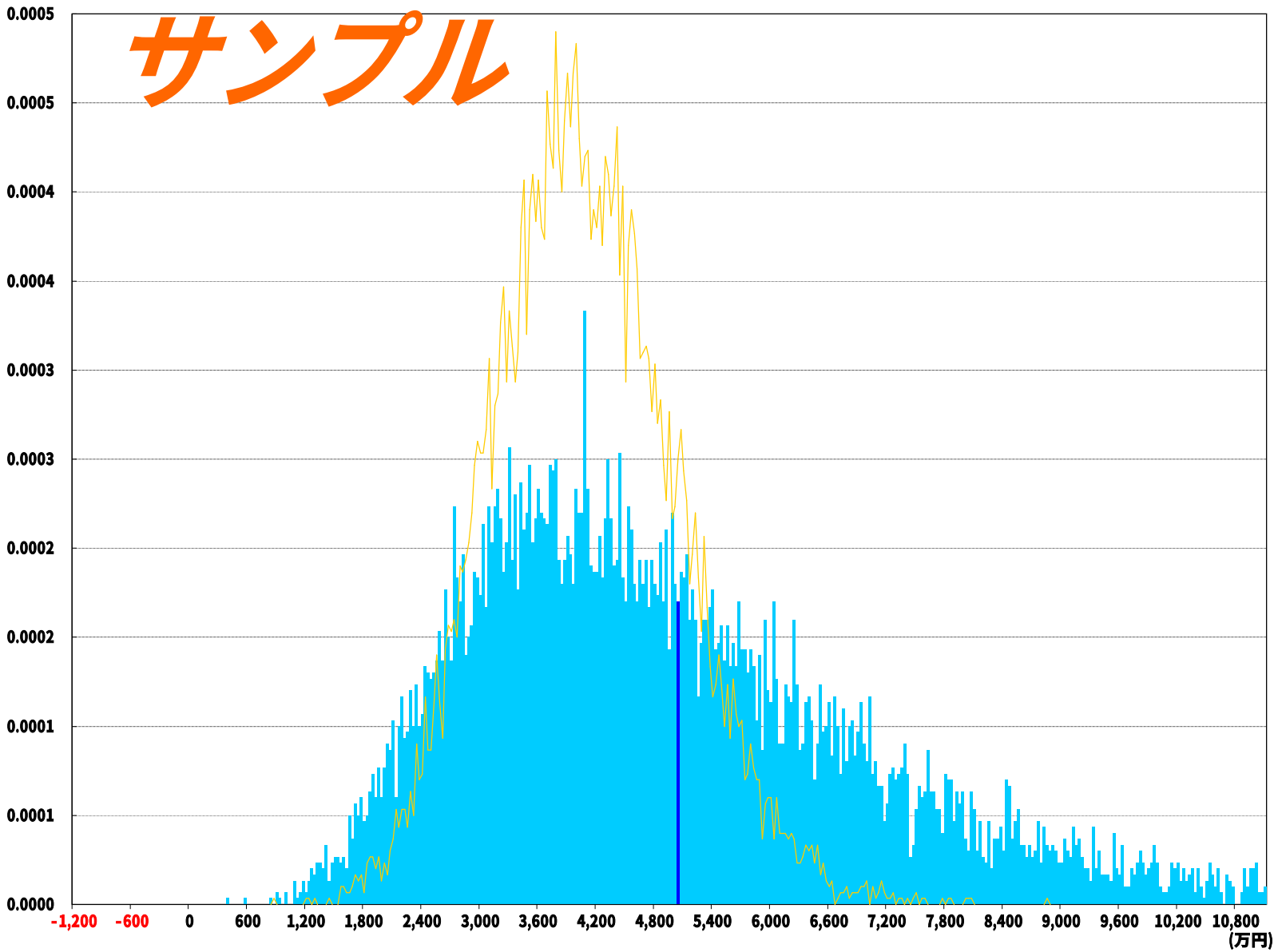


家族情報（年末時点）		
太郎様	60歳	
花子様	58歳	
一郎様	34歳	
次郎様	31歳	

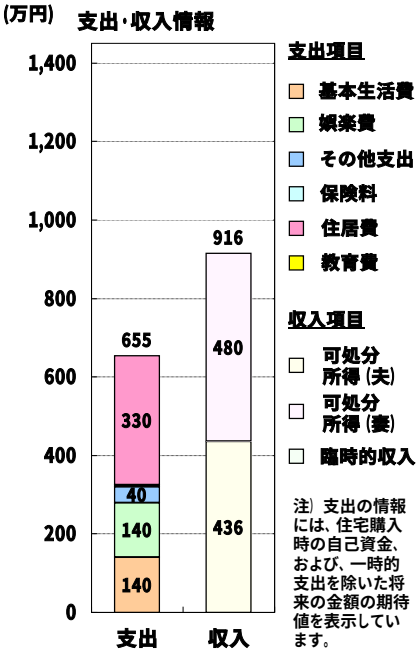
統計情報	
平均額	4,669万円
標準偏差	2,210万円
下側95%バリュアットリスク	2,027万円
上側95%バリュアットリスク	8,673万円

注) 横軸は2034年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-19-29 2035年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-19)



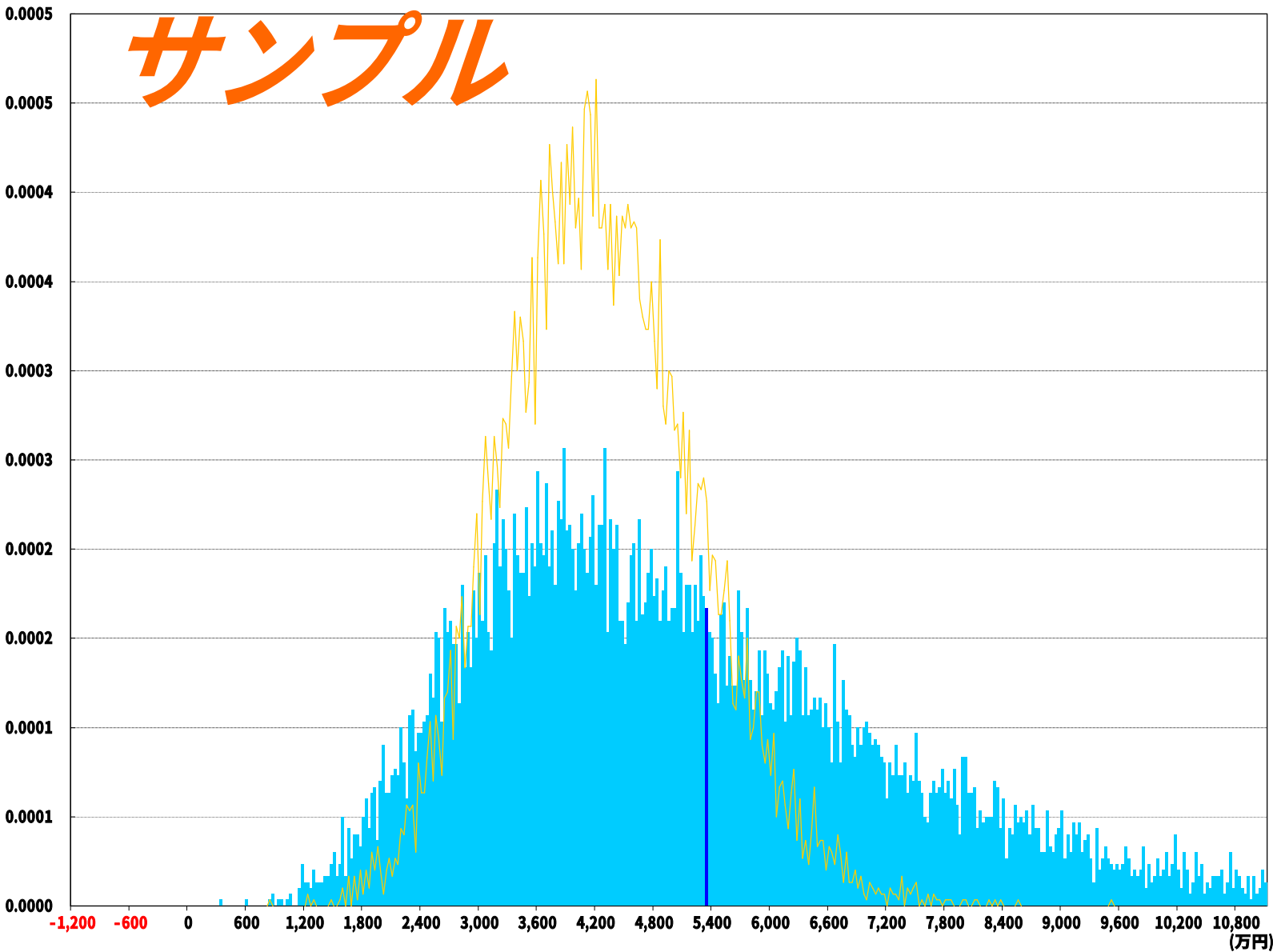
注) 横軸は2035年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



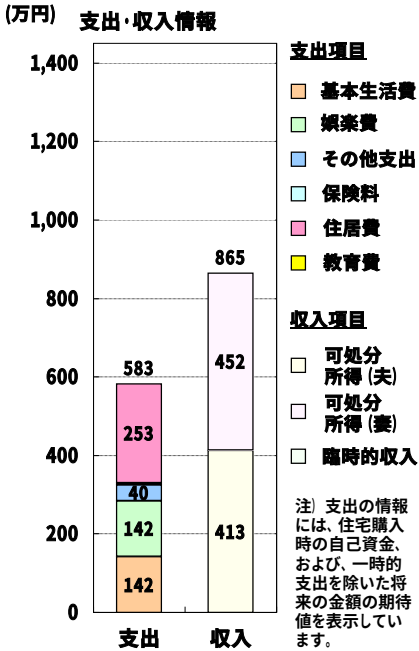
家族情報 (年末時点)		
太郎様	61歳	
花子様	59歳	
一郎様	35歳	
次郎様	32歳	

統計情報	
平均額	5,064万円
標準偏差	2,396万円
下側95%バリュアットリスク	2,212万円
上側95%バリュアットリスク	9,468万円

図表7-1-19-30 2036年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-19）



注) 横軸は2036年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

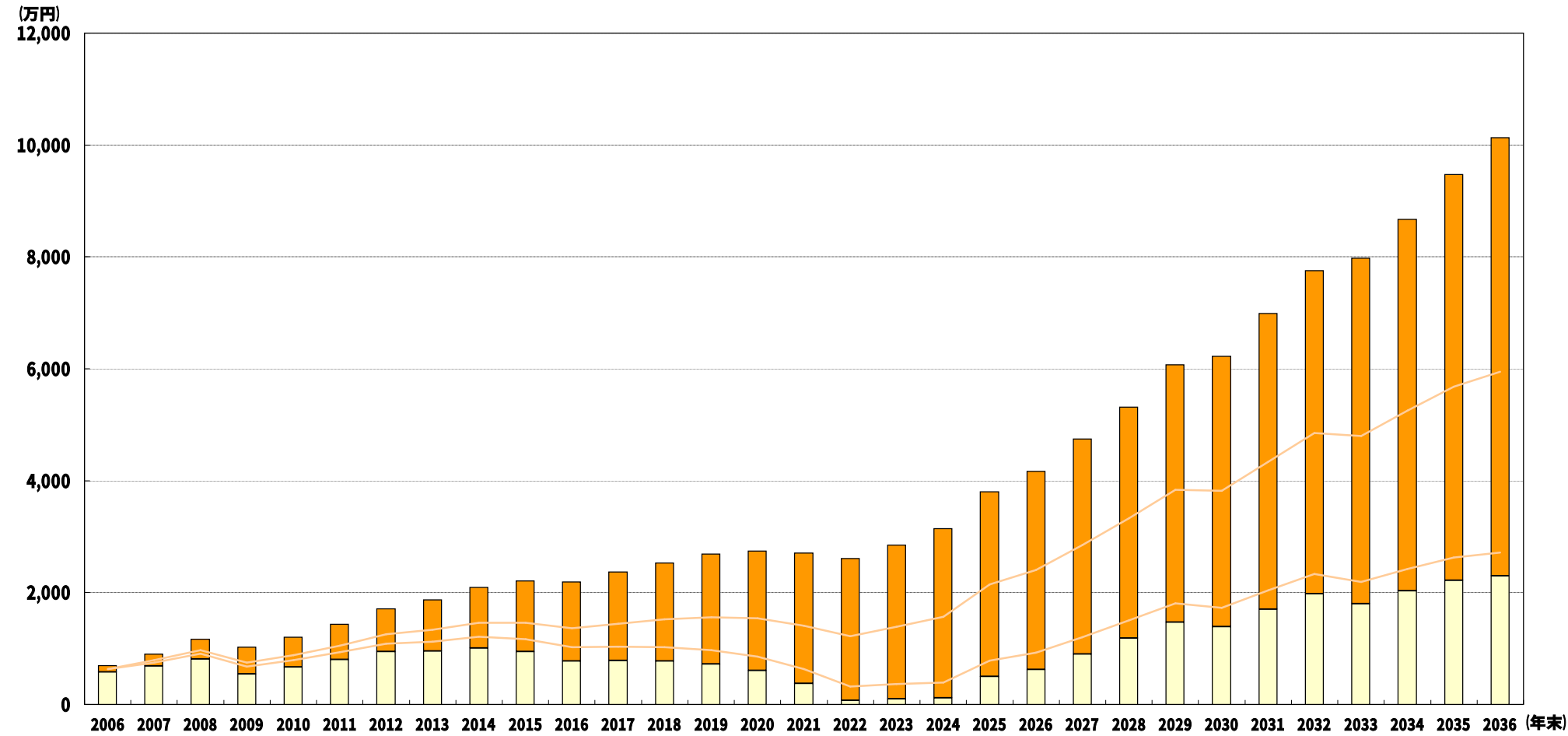


家族情報（年末時点）		
太郎様	62歳	
花子様	60歳	
一郎様	36歳	
次郎様	33歳	

統計情報	
平均額	5,342万円
標準偏差	2,580万円
下側95%バリュアットリスク	2,296万円
上側95%バリュアットリスク	10,134万円

図表8-1-19 90%確率での資金残高範囲の推移 (シナリオ1-19)

年	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036
経過年数	現在	1年後	2年後	3年後	4年後	5年後	6年後	7年後	8年後	9年後	10年後	11年後	12年後	13年後	14年後	15年後	16年後	17年後	18年後	19年後	20年後	21年後	22年後	23年後	24年後	25年後	26年後	27年後	28年後	29年後	30年後
下側95%VaR	500	579	684	808	944	1,069	1,179	1,275	1,351	1,409	1,447	1,475	1,491	1,511	1,468	1,311	1,082	96	119	497	627	901	1,183	1,471	1,389	1,697	1,976	1,800	2,027	2,212	2,296
平均値	500	636	784	965	1,151	1,342	1,536	1,733	1,933	2,136	2,343	2,553	2,765	2,979	3,194	3,411	3,630	3,850	4,071	4,292	4,513	4,734	4,955	5,176	5,397	5,618	5,839	6,060	6,281	6,502	6,723
上側95%VaR	500	693	901	1,170	1,421	1,663	1,895	2,117	2,329	2,531	2,723	2,905	3,077	3,239	3,391	3,533	3,665	3,787	3,899	4,001	4,093	4,175	4,247	4,309	4,361	4,403	4,435	4,457	4,469	4,471	4,463



注) 横軸が年、縦軸が資金残高を表しています。将来の資金残高が90%の確率でオレンジ色の棒グラフの範囲の金額をとると推定されることを表しています。
オレンジ色の2本の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの90%確率での資金残高範囲の推移を比較のために表示したものです。

サンプル

シナリオ1-20 スキャンニングデータ

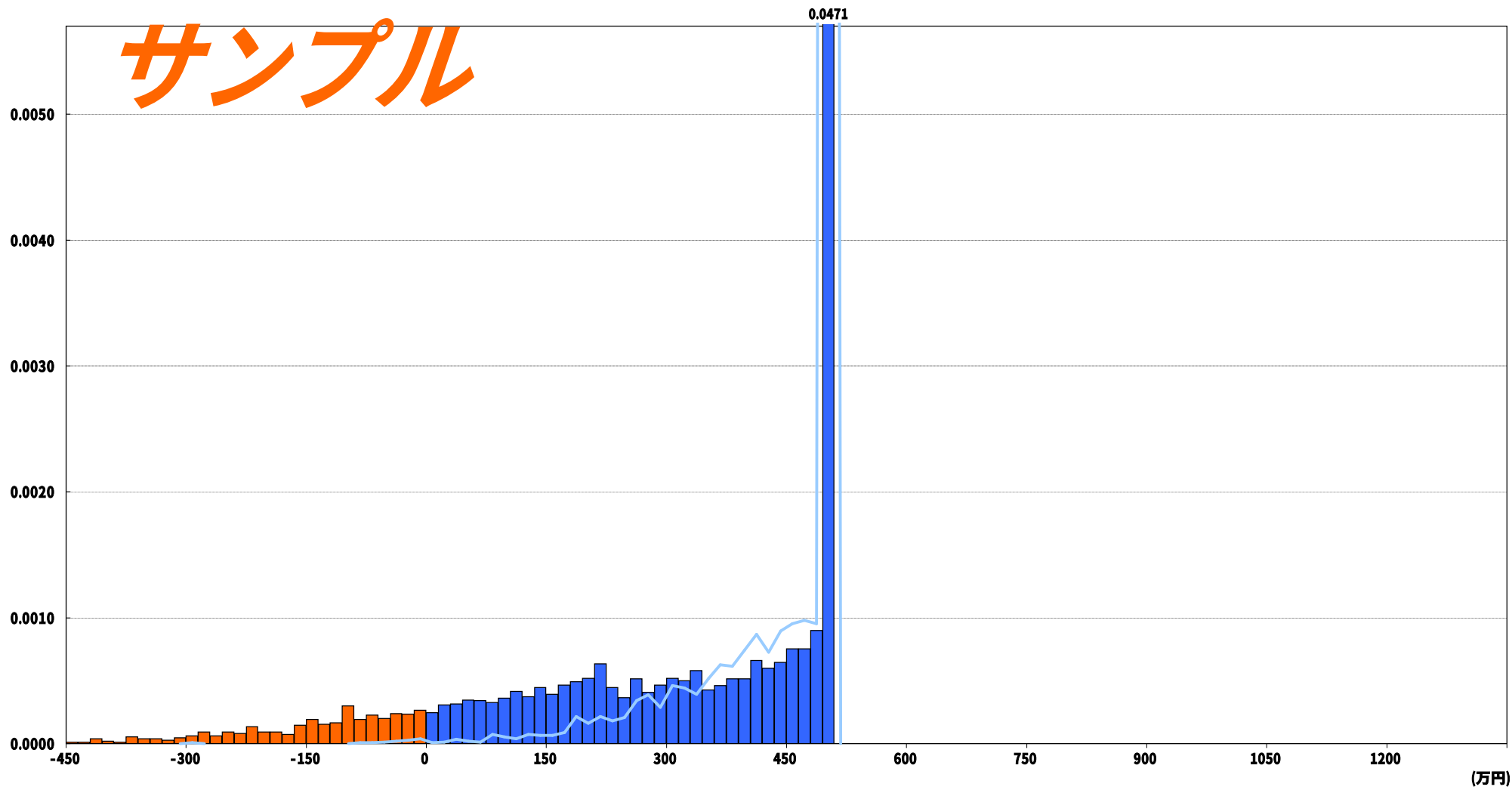
太郎様の給与カーブ	日本型
花子様の給与カーブ	日本型
無担保ローンの条件	使用しない
太郎様の給与収入	景気の影響の受けやすさは平均的
花子様の給与収入	景気の影響の受けやすさは平均的

期待超過リターン	3.5%
リスク資産ボラティリティ	25.0%

投資比率	年初資金残高の50%に調整係数をかけた金額
追加条件	年初の資金残高がマイナスの場合は投資は行わない。

注1) スキャンニングデータは、グラフ間の比較のしやすさや重要な部分を見やすくする等の目的で、グラフ縦軸の上方の一部を表示していない場合があります。
この場合、縦軸の最大値をグラフの外側に数字で表示しています。

図表5-1-20 資金残高最小額の分布、および、破綻確率（シナリオ1-20）



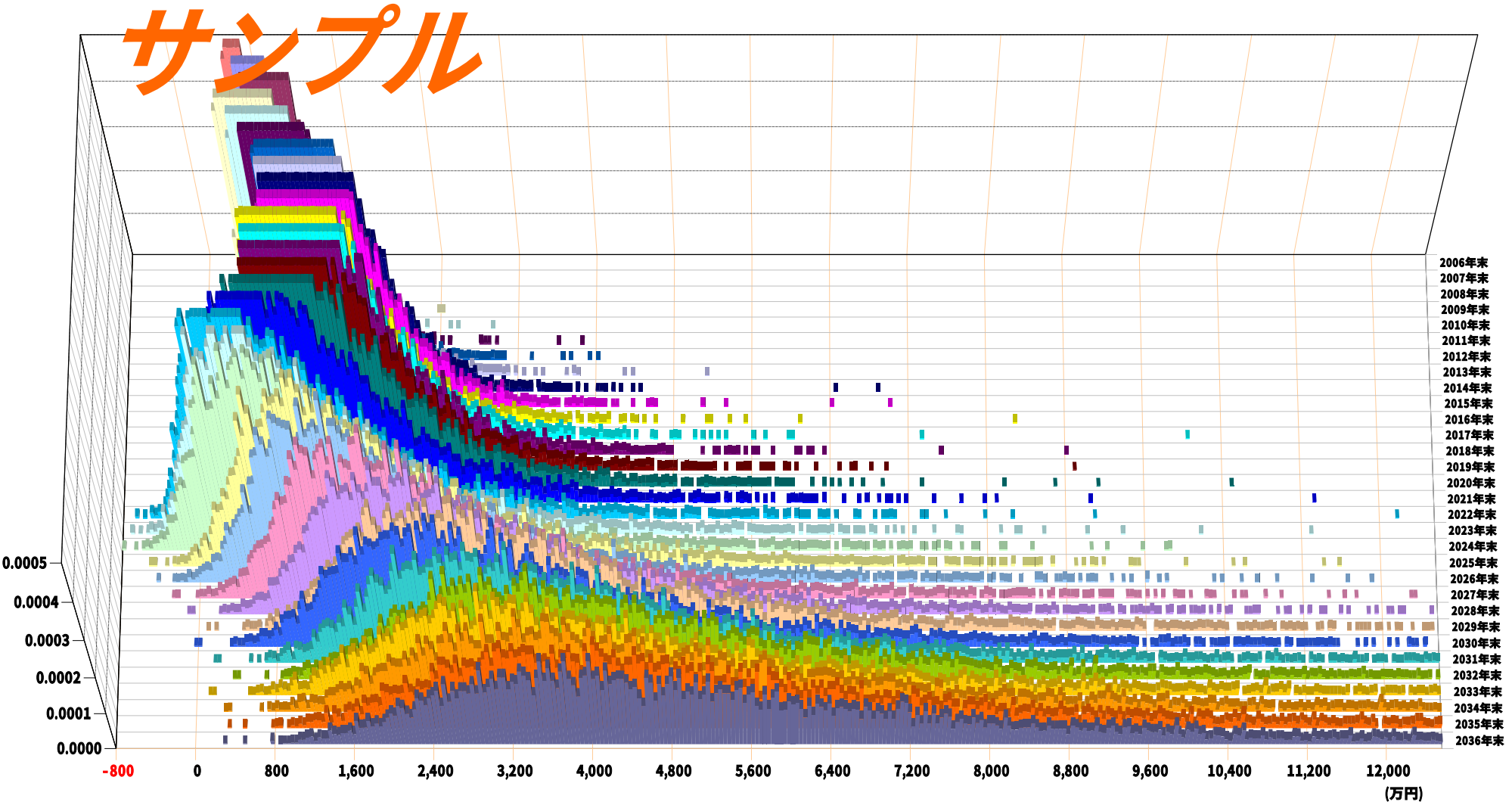
将来の支出を予定通り行えなくなる可能性（破綻確率）は5.1%です。

平均額	414万円
標準偏差	178万円

下側95%バリュアットリスク	-10万円
上側95%バリュアットリスク	509万円

注) 横軸は将来に渡っての資金残高の最小額、縦軸はその資金残高の最小額が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、棒グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。
資金残高の最小額がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色で表示しています。この部分の面積が破綻確率となります。
水色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンススキニングでの資金残高最小額の分布を比較のために表示したものです。

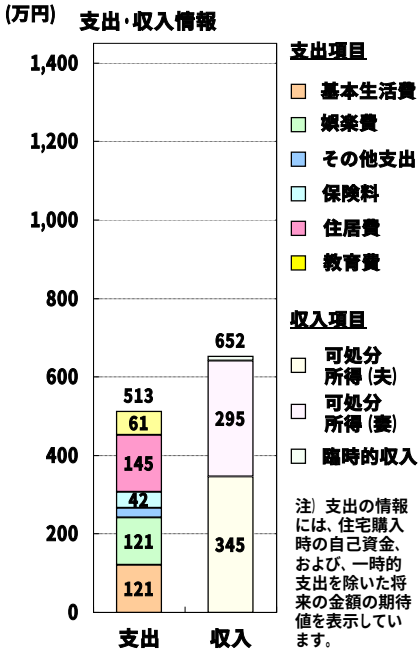
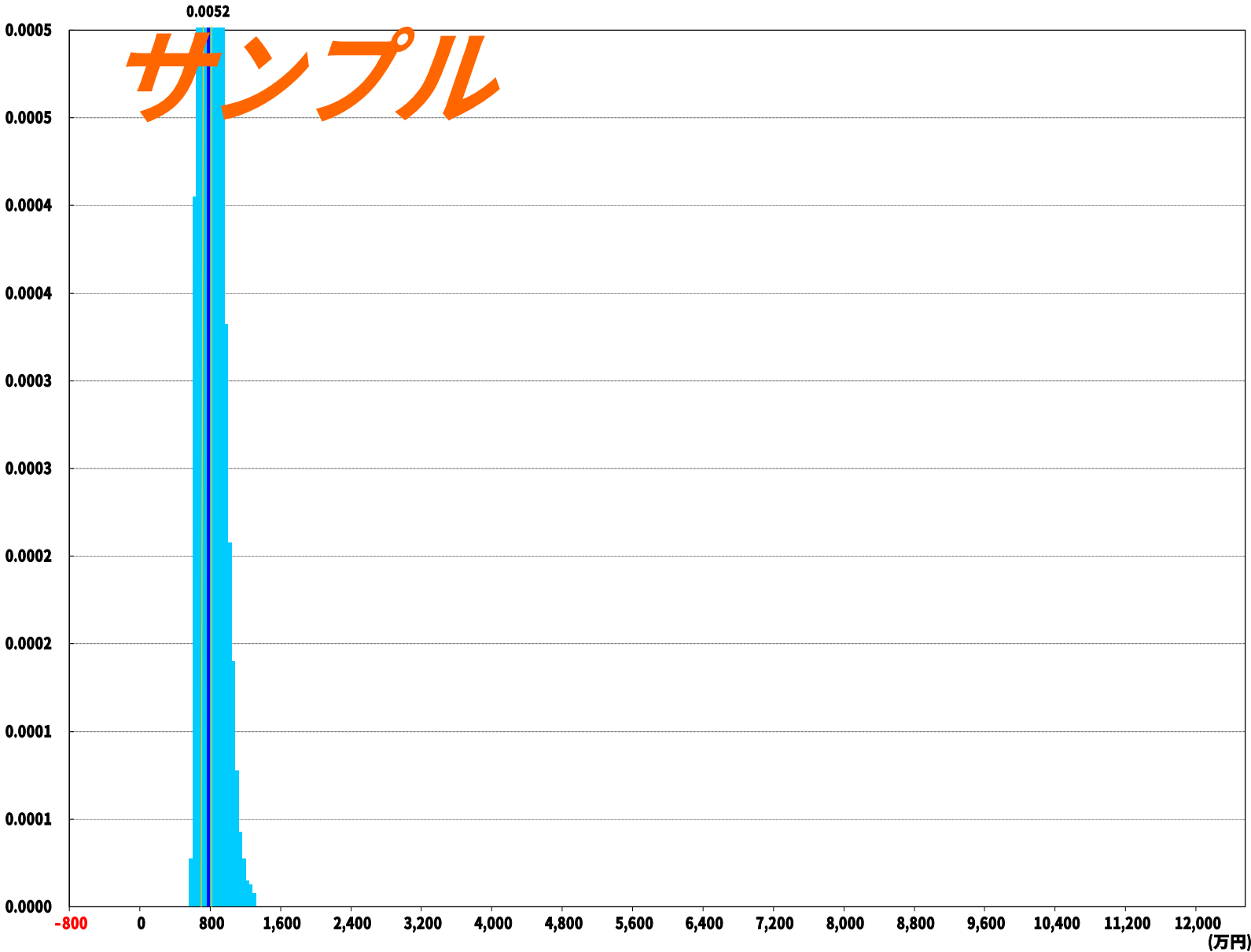
図表6-1-20 資金残高分布の推移 (シナリオ1-20)



シナリオID	太郎様の給与カーブ	花子様の給与カーブ	無担保ローンの条件	資金残高最小額95%ハ'リュ-アットリスク	破綻確率
1-20	日本型	日本型	使用しない	-10万円	5.1%

注) 横軸が資金残高、縦軸がその資金残高が発生する確率、奥行軸が年を表しています。将来の資金残高分布の変化をダイナミックに表示することを目的としたグラフであるため、数字や形状が分かりにくい部分があります。
詳細については次ページ以降の各年ごとの資金残高の分布をご参照下さい。

図表7-1-20-1 2007年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-20）

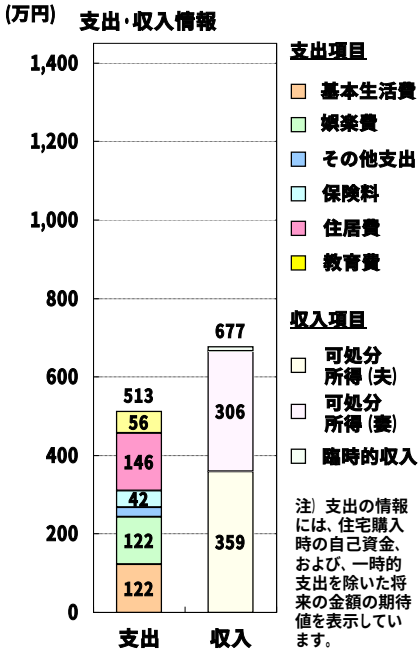
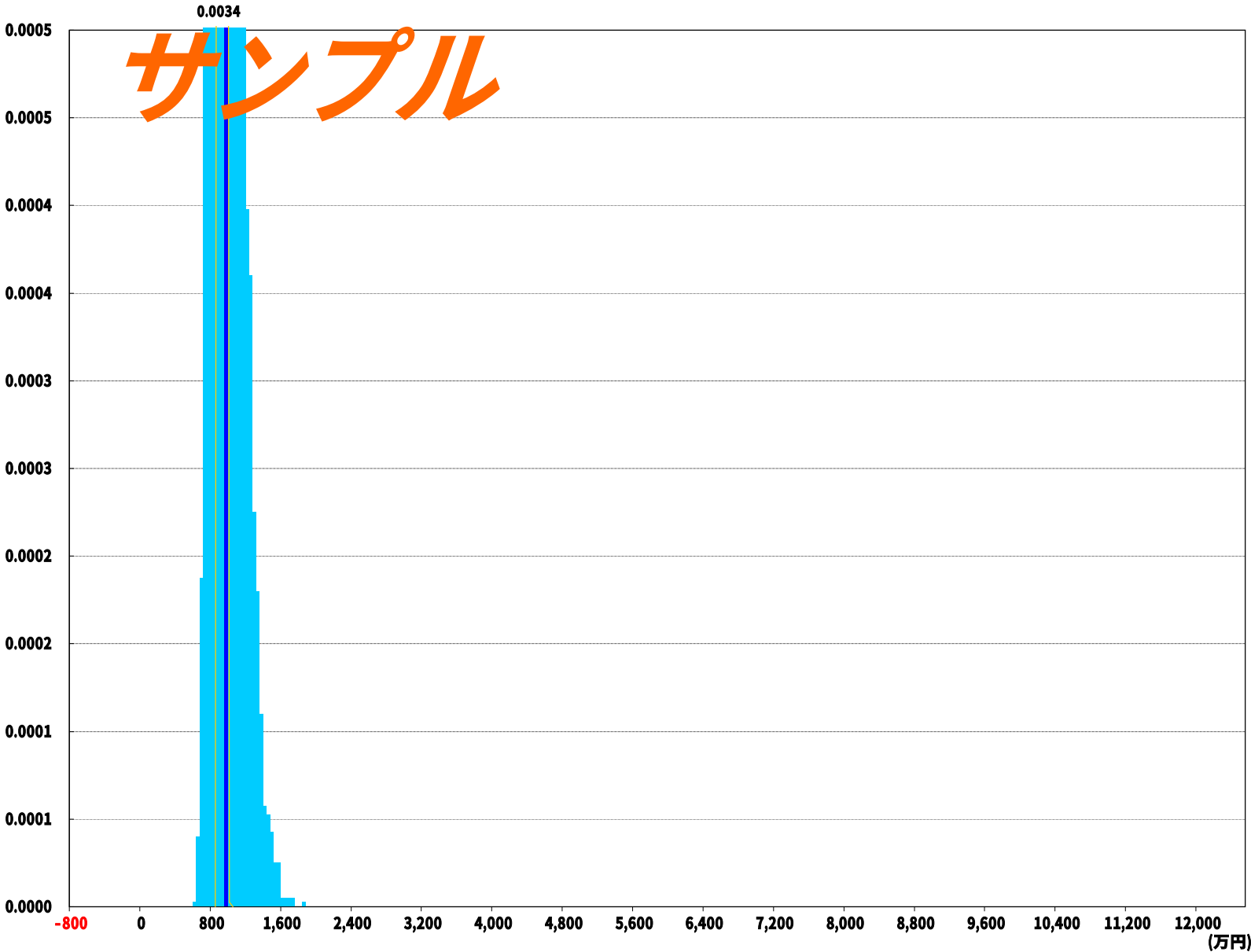


家族情報（年末時点）		
太郎様	33歳	
花子様	31歳	
一郎様	7歳	小学生
次郎様	4歳	幼稚園生

統計情報	
平均額	787万円
標準偏差	85万円
下側95%バリュアットリスク	661万円
上側95%バリュアットリスク	938万円

注) 横軸は2007年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-20-2 2008年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-20）

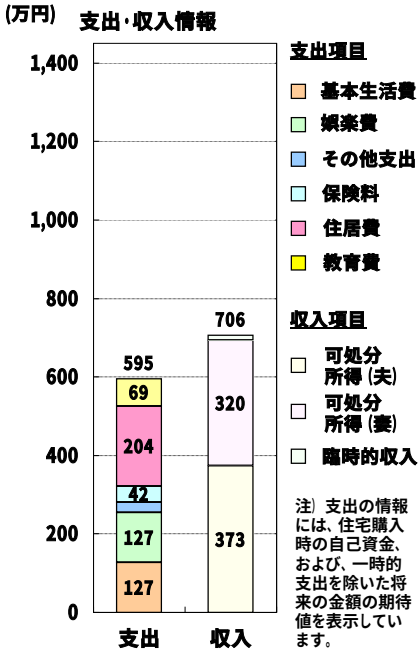
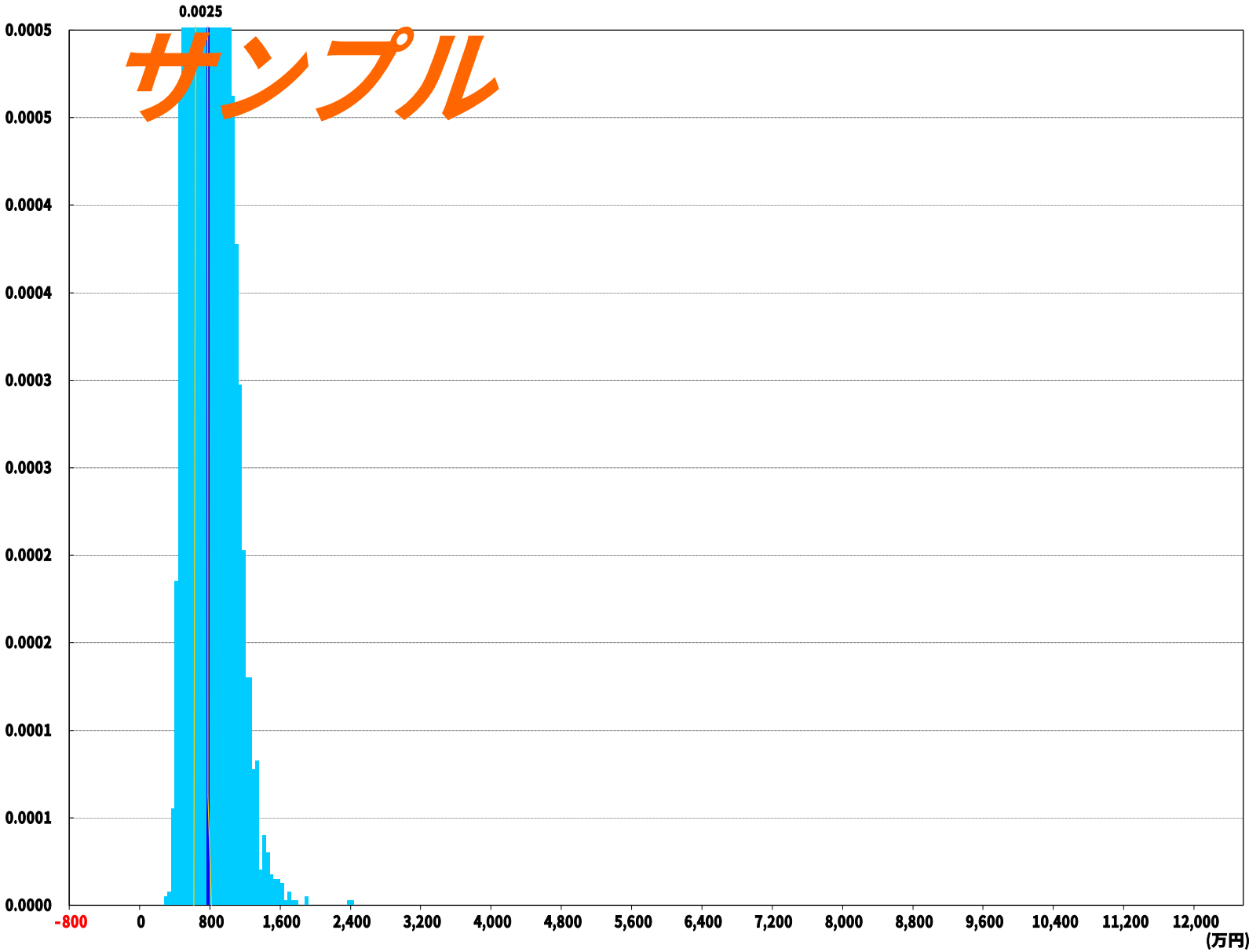


家族情報（年末時点）		
太郎様	34歳	
花子様	32歳	
一郎様	8歳	小学生
次郎様	5歳	幼稚園生

統計情報	
平均額	970万円
標準偏差	137万円
下側95%バリュアットリスク	777万円
上側95%バリュアットリスク	1,225万円

注) 横軸は2008年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-20-3 2009年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-20)

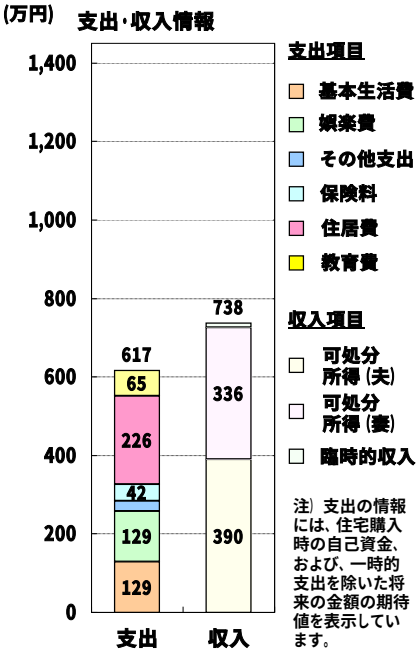
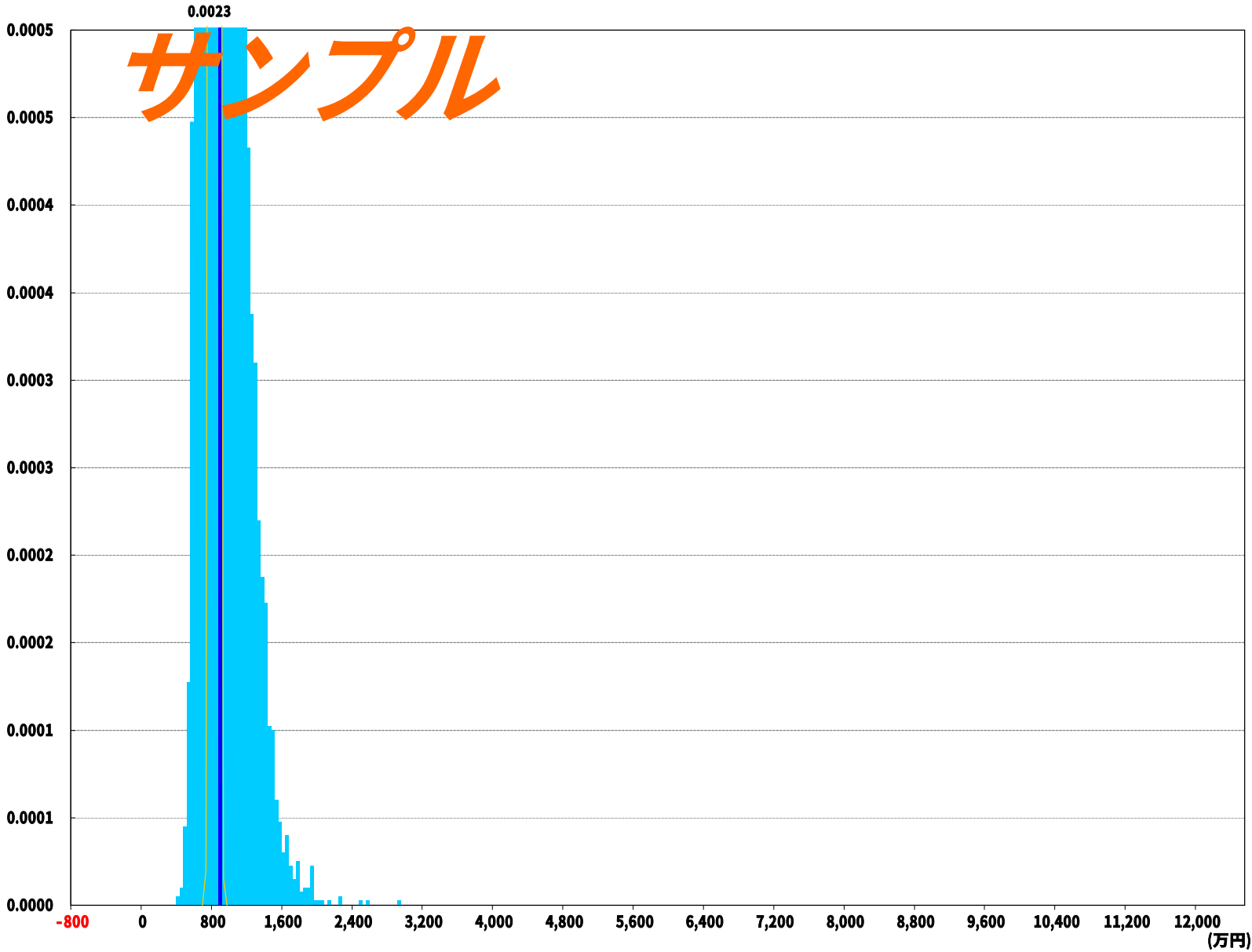


家族情報 (年末時点)		
太郎様	35歳	
花子様	33歳	
一郎様	9歳	小学生
次郎様	6歳	小学生

統計情報	
平均額	760万円
標準偏差	186万円
下側95%バリュアットリスク	505万円
上側95%バリュアットリスク	1,104万円

注) 横軸は2009年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-20-4 2010年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-20)

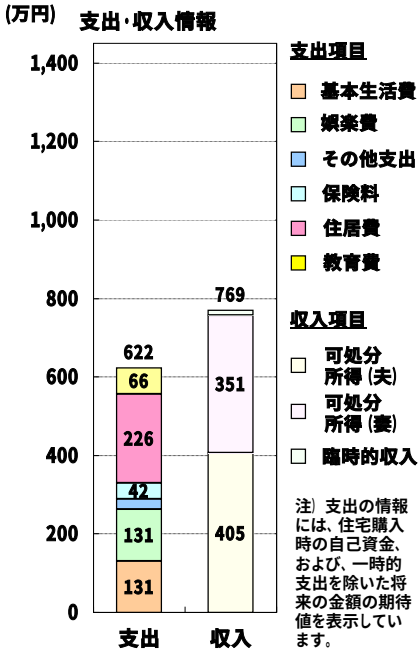
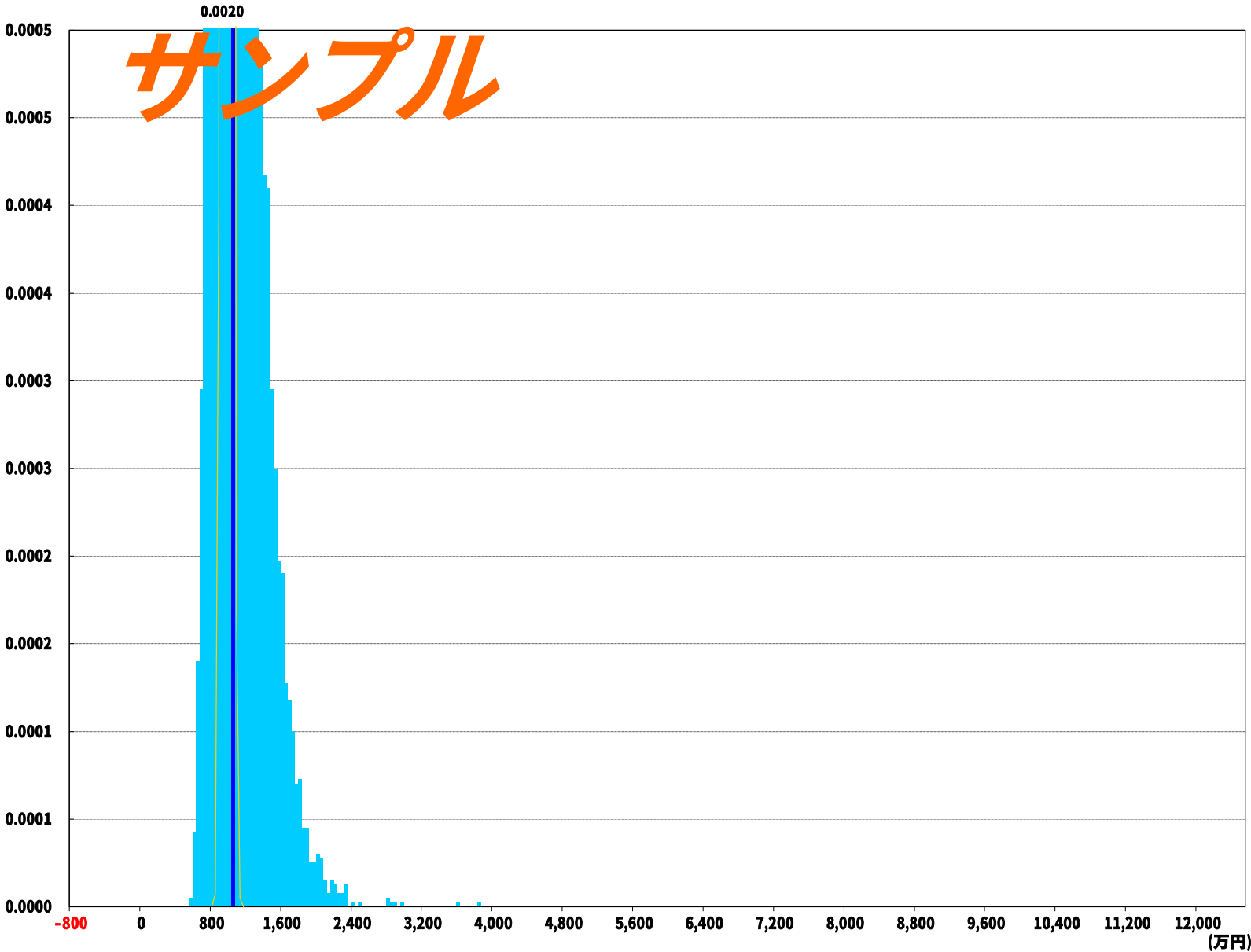


家族情報 (年末時点)		
太郎様	36歳	
花子様	34歳	
一郎様	10歳	小学生
次郎様	7歳	小学生

統計情報	
平均額	903万円
標準偏差	212万円
下側95%バリュアットリスク	630万円
上側95%バリュアットリスク	1,300万円

注) 横軸は2010年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-20-5 2011年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-20）

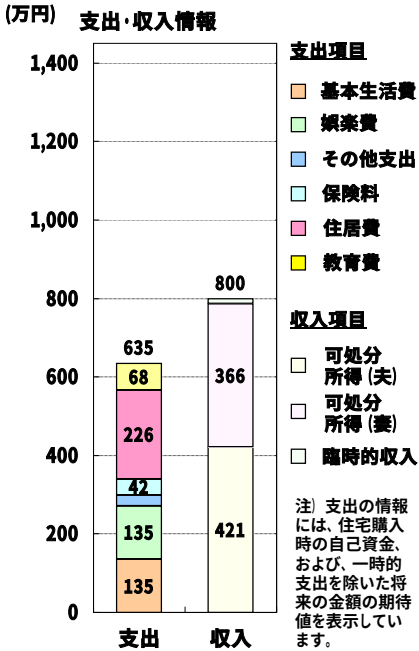
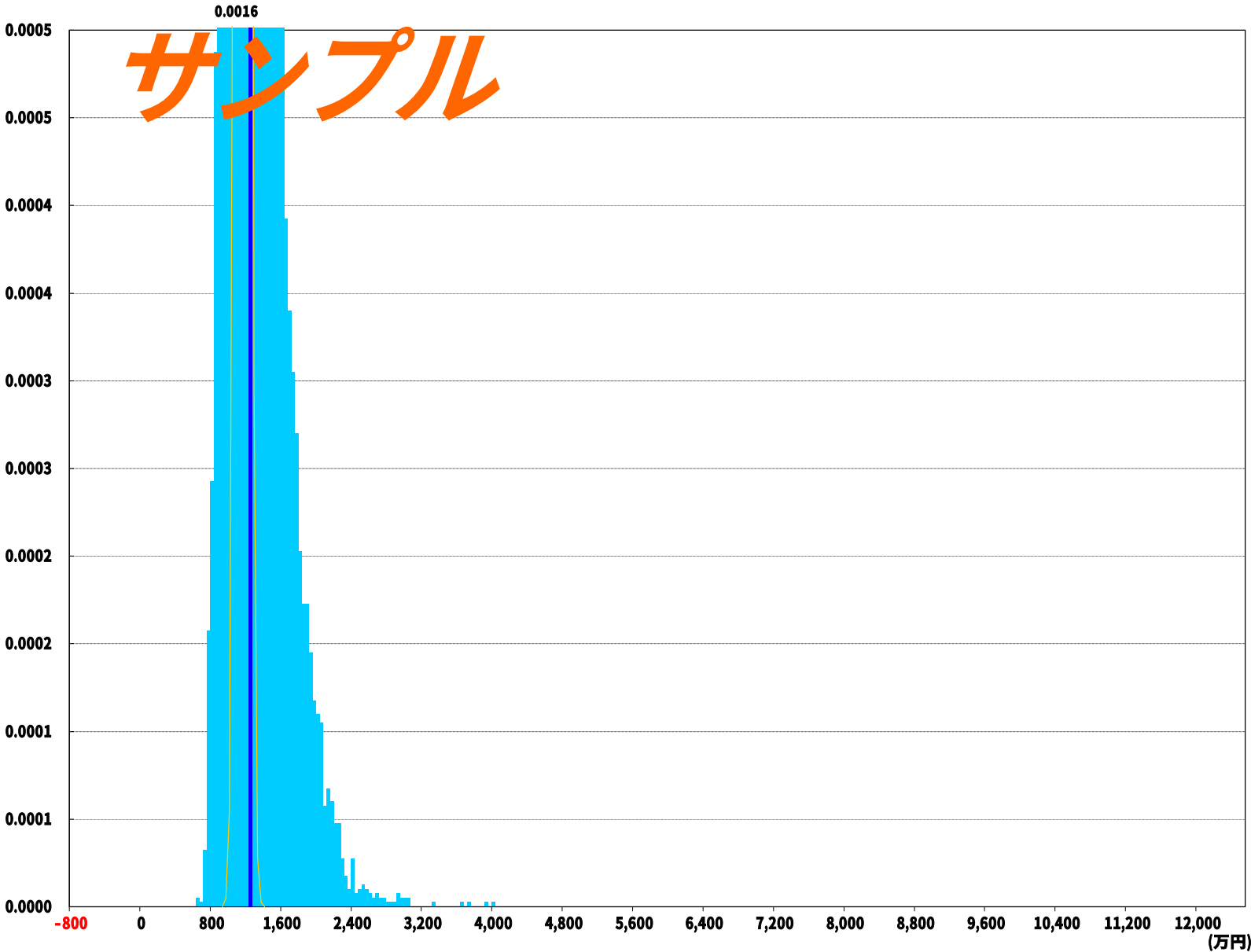


家族情報（年末時点）		
太郎様	37歳	
花子様	35歳	
一郎様	11歳	小学生
次郎様	8歳	小学生

統計情報	
平均額	1,078万円
標準偏差	253万円
下側95%バリュアットリスク	763万円
上側95%バリュアットリスク	1,548万円

注) 横軸は2011年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-20-6 2012年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-20）

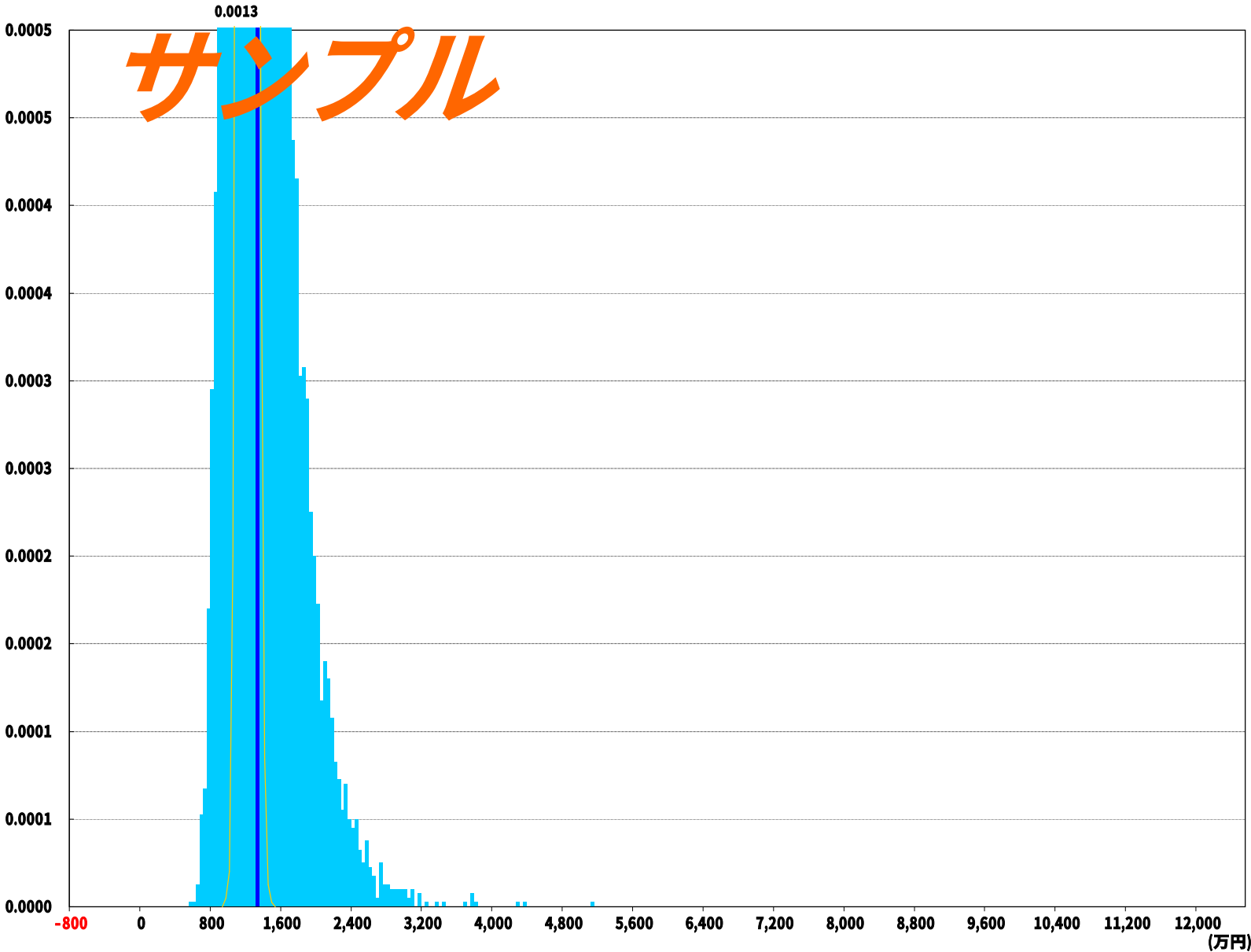


家族情報（年末時点）		
太郎様	38歳	
花子様	36歳	
一郎様	12歳	小学生
次郎様	9歳	小学生

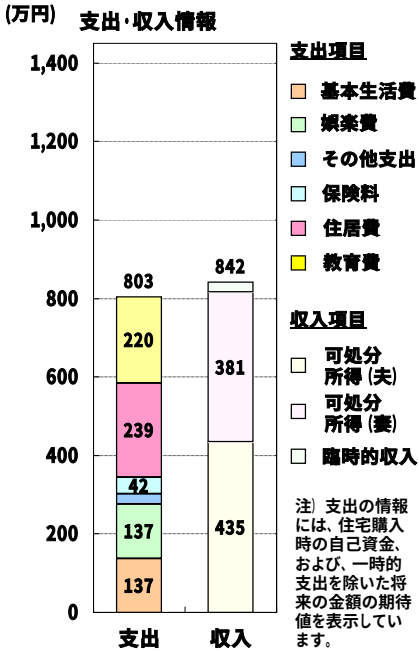
統計情報	
平均額	1,278万円
標準偏差	306万円
下側95%バリュアットリスク	897万円
上側95%バリュアットリスク	1,851万円

注) 横軸は2012年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-20-7 2013年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-20)



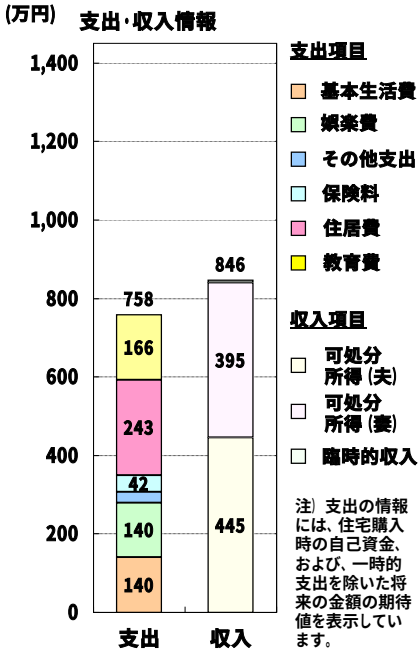
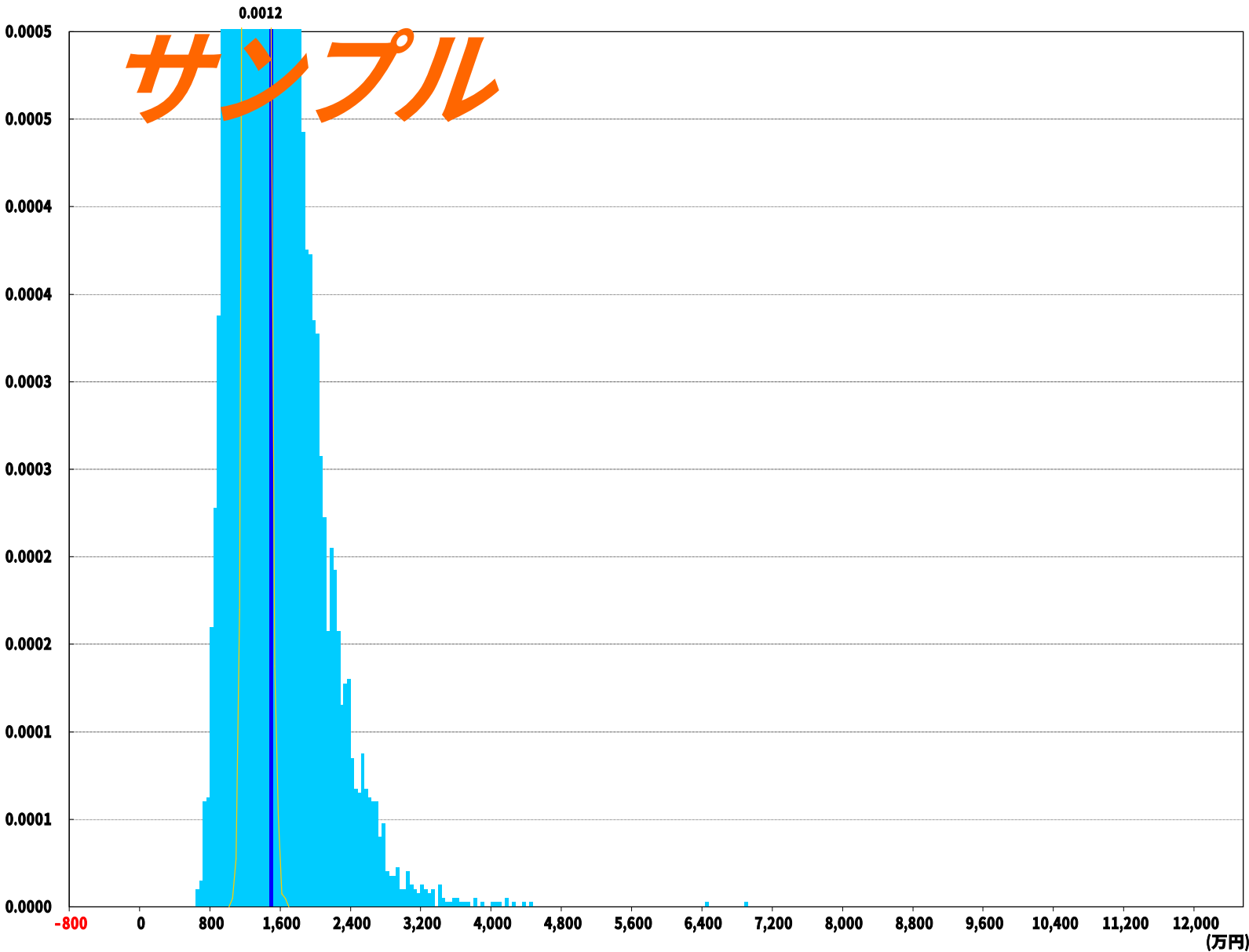
注) 横軸は2013年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報 (年末時点)		
太郎様	39歳	
花子様	37歳	
一郎様	13歳	中学生
次郎様	10歳	小学生

統計情報	
平均額	1,359万円
標準偏差	367万円
下側95%バリュアットリスク	896万円
上側95%バリュアットリスク	2,031万円

図表7-1-20-8 2014年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-20)

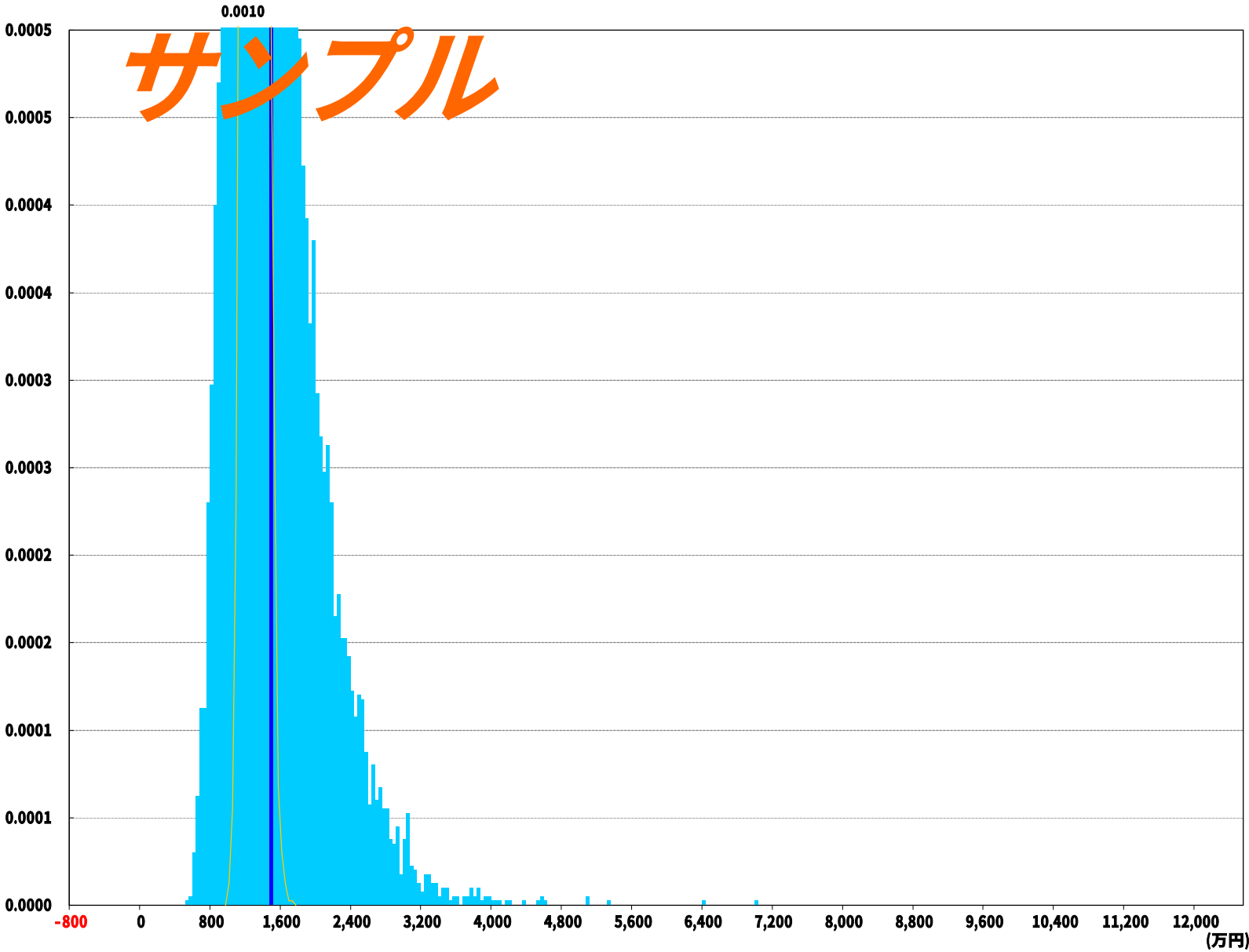


家族情報 (年末時点)		
太郎様	40歳	
花子様	38歳	
一郎様	14歳	中学生
次郎様	11歳	小学生

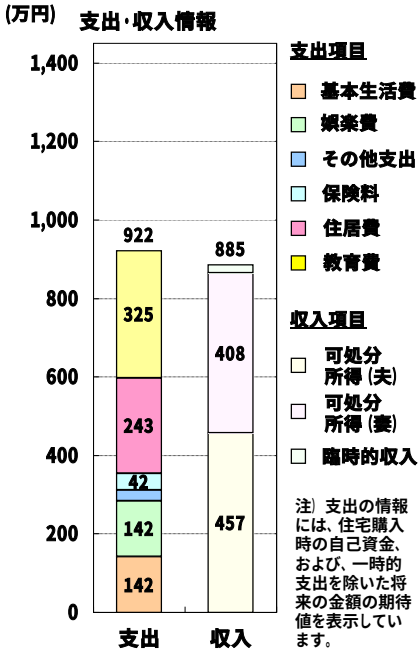
統計情報	
平均額	1,491万円
標準偏差	433万円
下側95%バリュアットリスク	948万円
上側95%バリュアットリスク	2,289万円

注) 横軸は2014年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-20-9 2015年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-20）



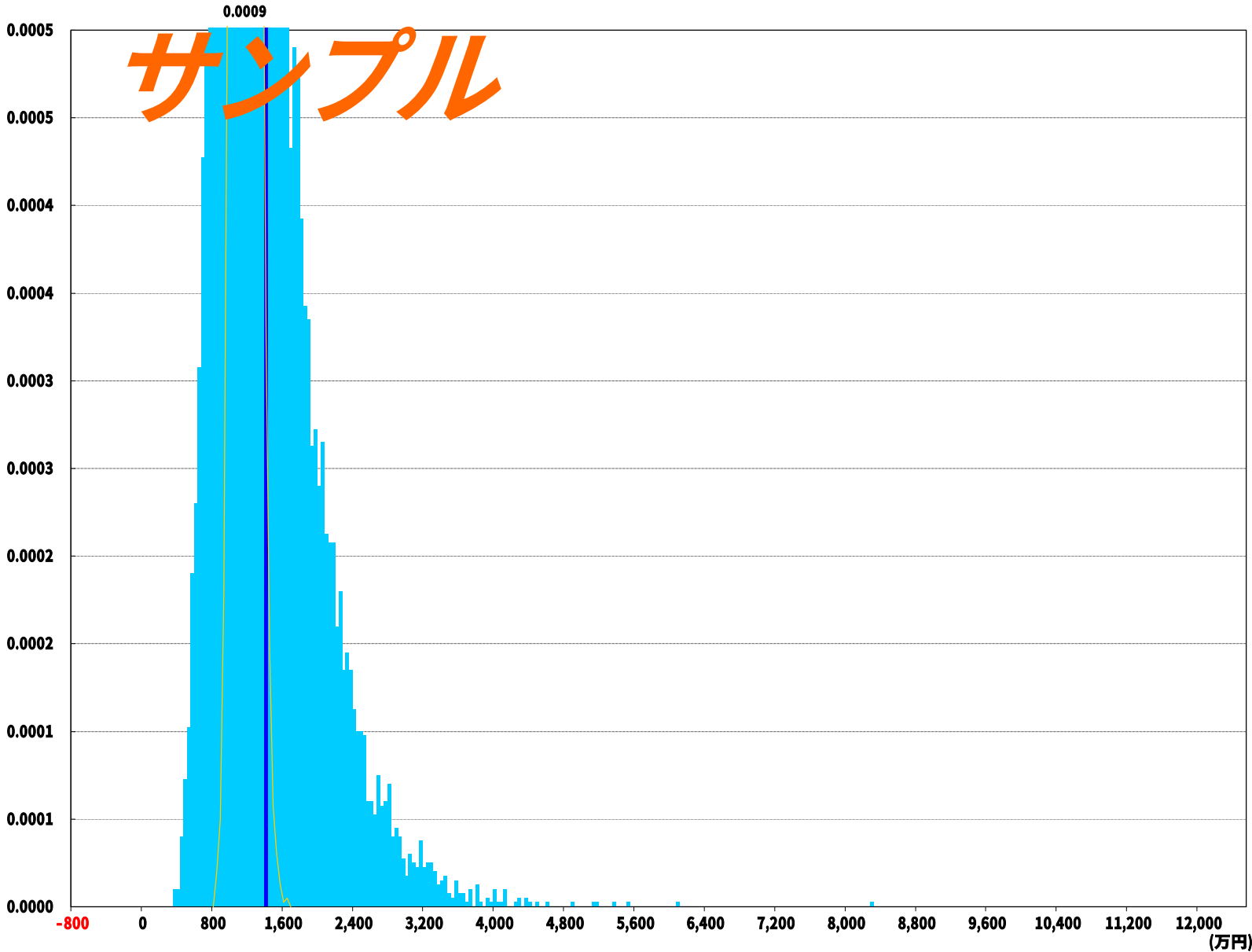
注) 横軸は2015年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



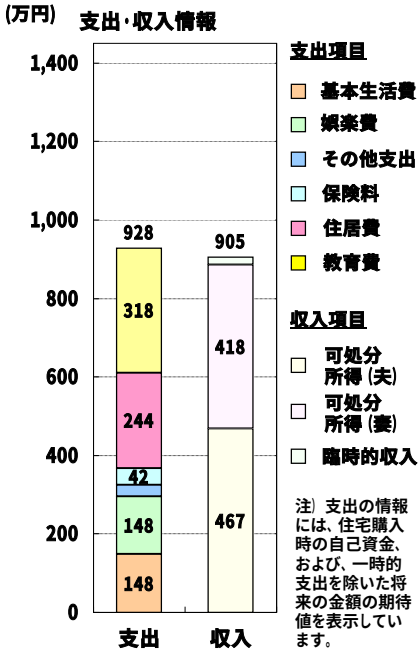
家族情報（年末時点）		
太郎様	41歳	
花子様	39歳	
一郎様	15歳	中学生
次郎様	12歳	中学生

統計情報	
平均額	1,503万円
標準偏差	503万円
下側95%バリュアットリスク	880万円
上側95%バリュアットリスク	2,450万円

図表7-1-20-10 2016年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-20）



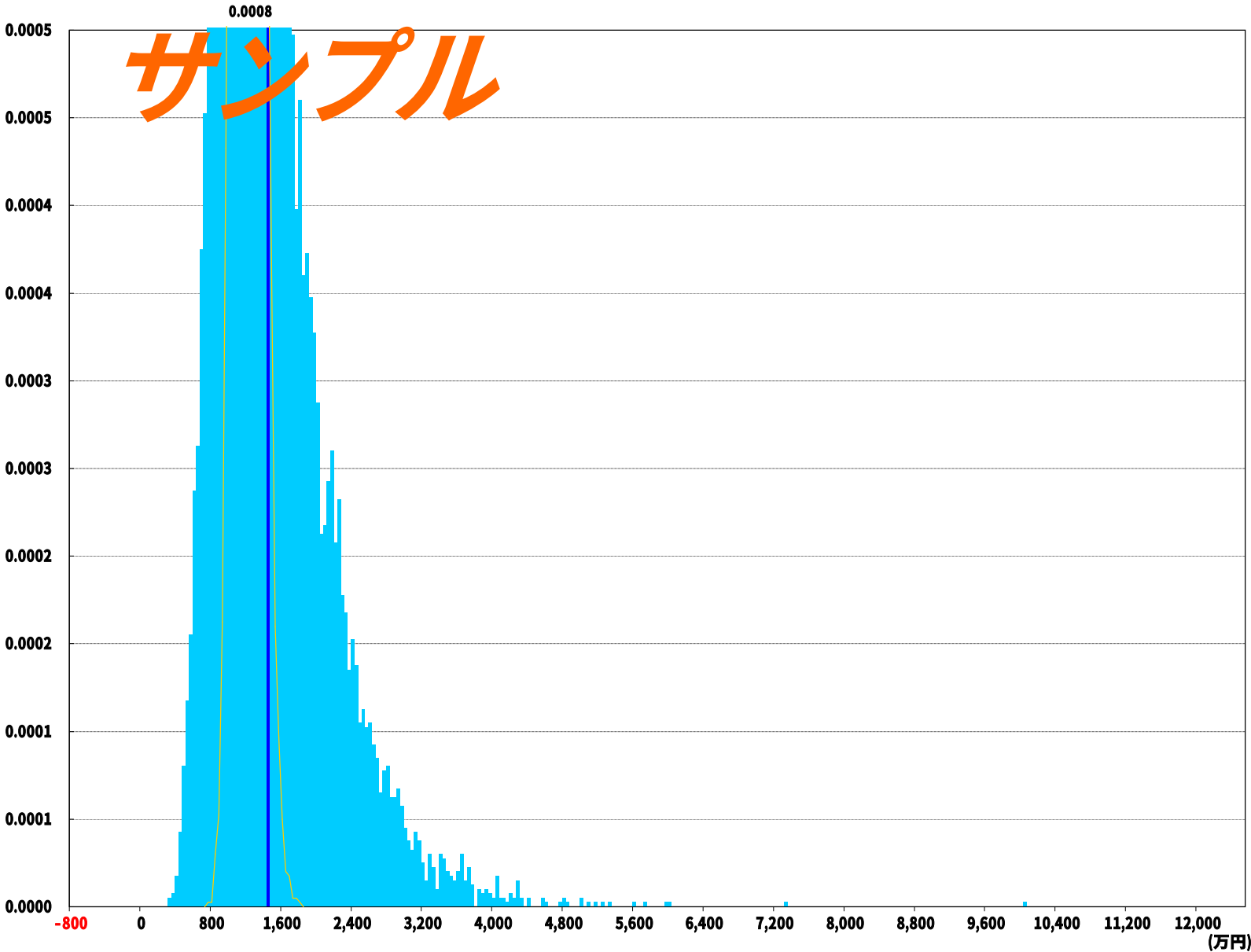
注) 横軸は2016年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



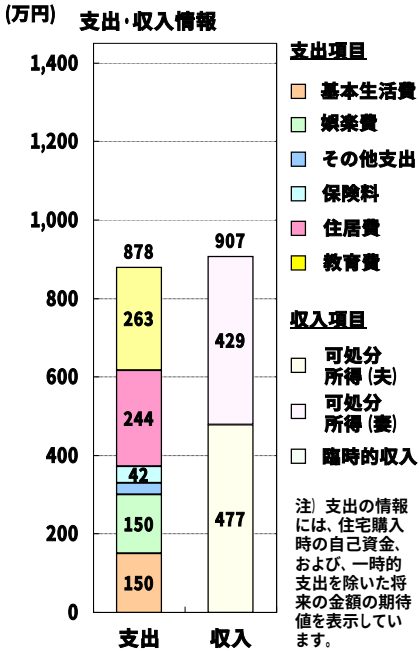
家族情報（年末時点）		
太郎様	42歳	
花子様	40歳	
一郎様	16歳	高校生
次郎様	13歳	中学生

統計情報	
平均額	1,406万円
標準偏差	567万円
下側95%バリュアットリスク	707万円
上側95%バリュアットリスク	2,458万円

図表7-1-20-11 2017年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-20）



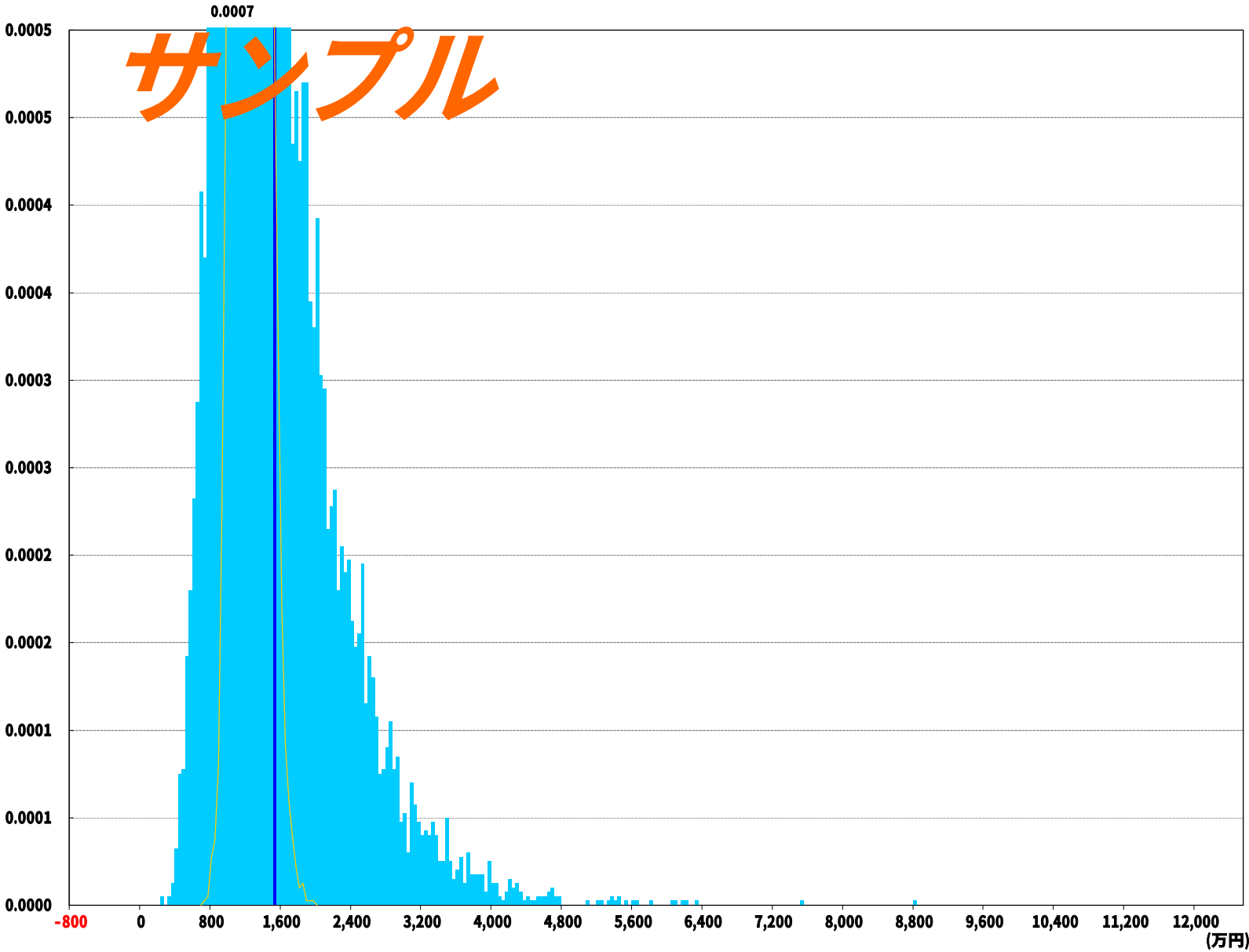
注) 横軸は2017年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



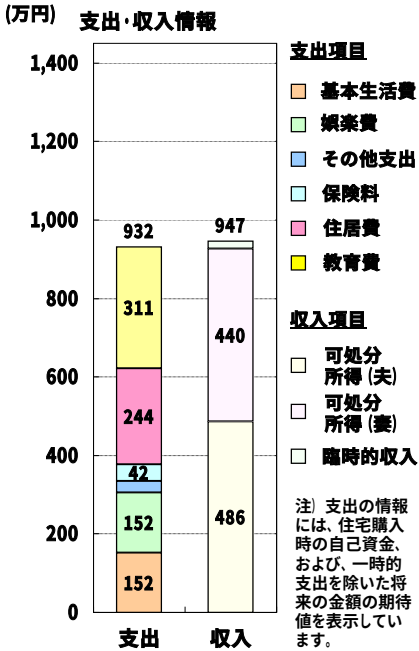
家族情報（年末時点）		
太郎様	43歳	
花子様	41歳	
一郎様	17歳	高校生
次郎様	14歳	中学生

統計情報	
平均額	1,479万円
標準偏差	637万円
下側95%バリュアットリスク	715万円
上側95%バリュアットリスク	2,667万円

図表7-1-20-12 2018年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-20)



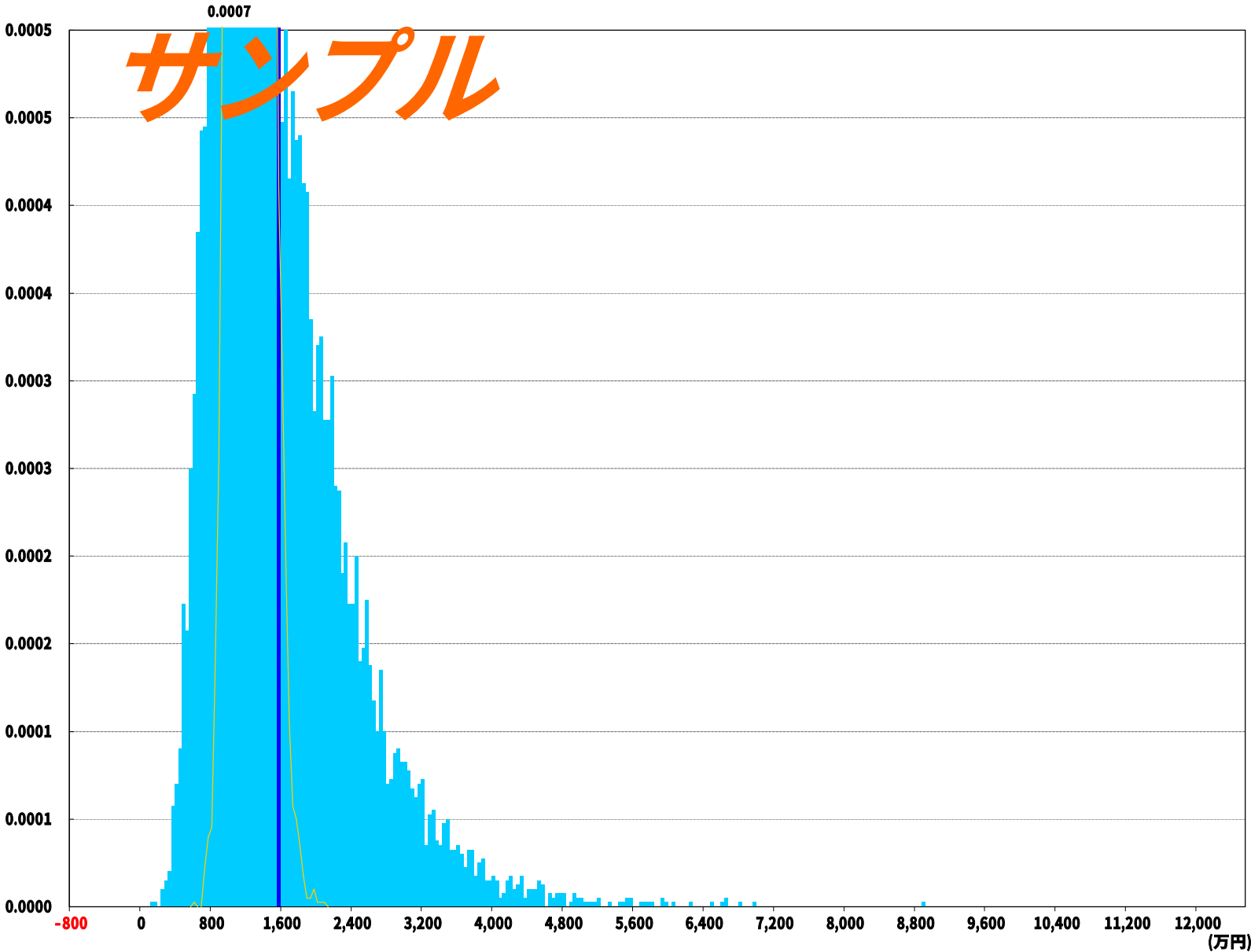
注) 横軸は2018年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



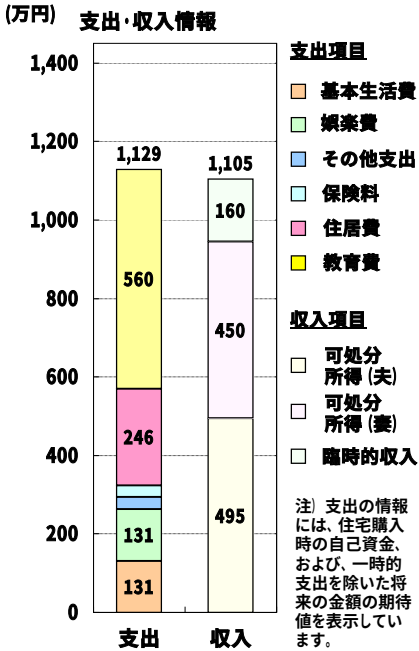
家族情報 (年末時点)		
太郎様	44歳	
花子様	42歳	
一郎様	18歳	高校生
次郎様	15歳	高校生

統計情報	
平均額	1,544万円
標準偏差	704万円
下側95%バリュアットリスク	700万円
上側95%バリュアットリスク	2,861万円

図表7-1-20-13 2019年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-20)



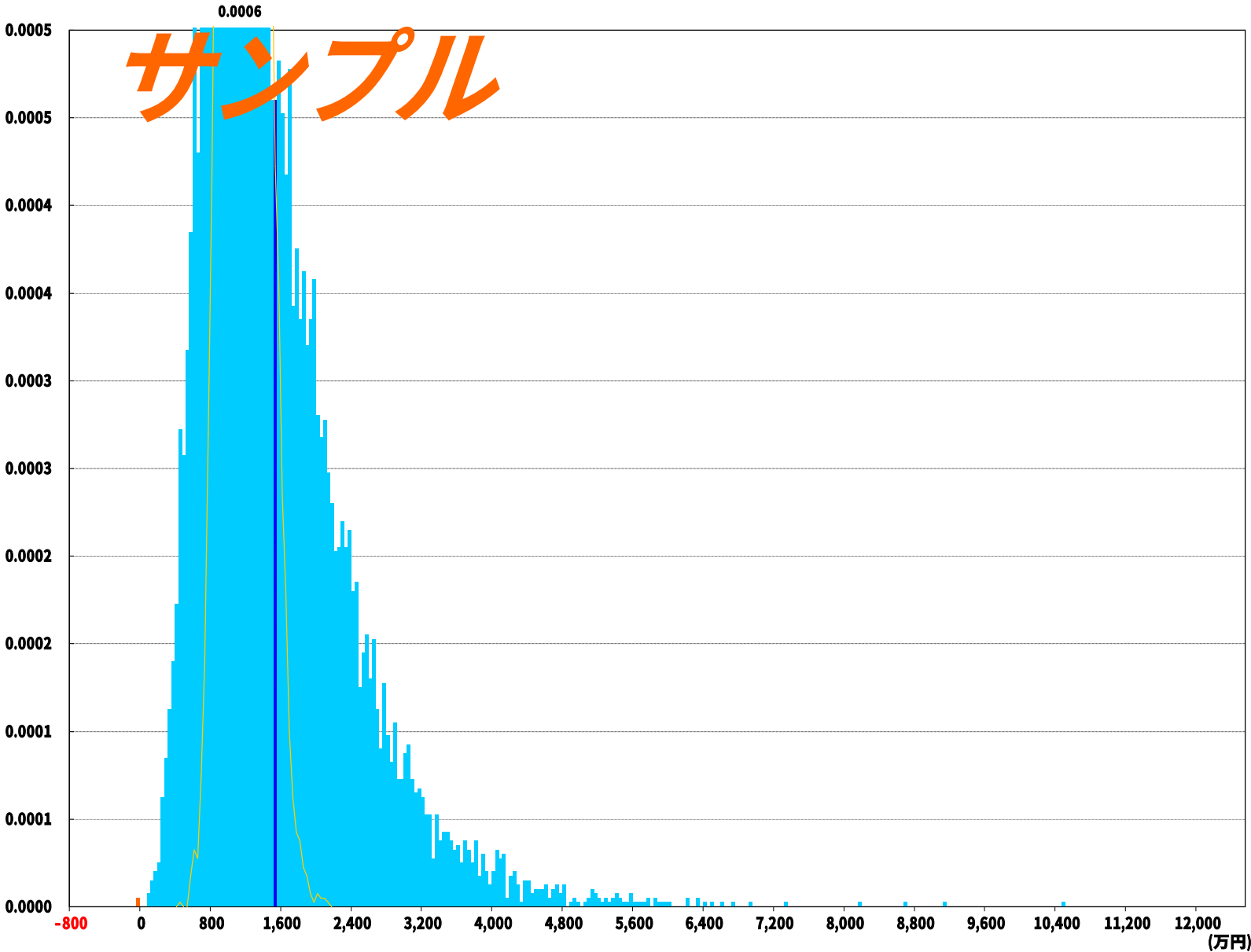
注) 横軸は2019年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



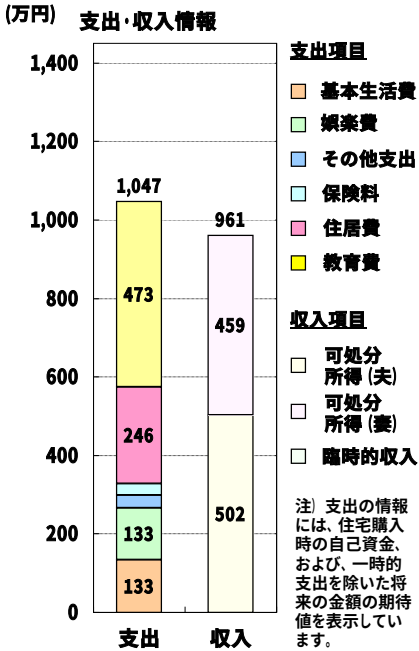
家族情報 (年末時点)		
太郎様	45歳	
花子様	43歳	
一郎様	19歳	大学生
次郎様	16歳	高校生

統計情報	
平均額	1,571万円
標準偏差	780万円
下側95%バリュアットリスク	651万円
上側95%バリュアットリスク	3,059万円

図表7-1-20-14 2020年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-20）



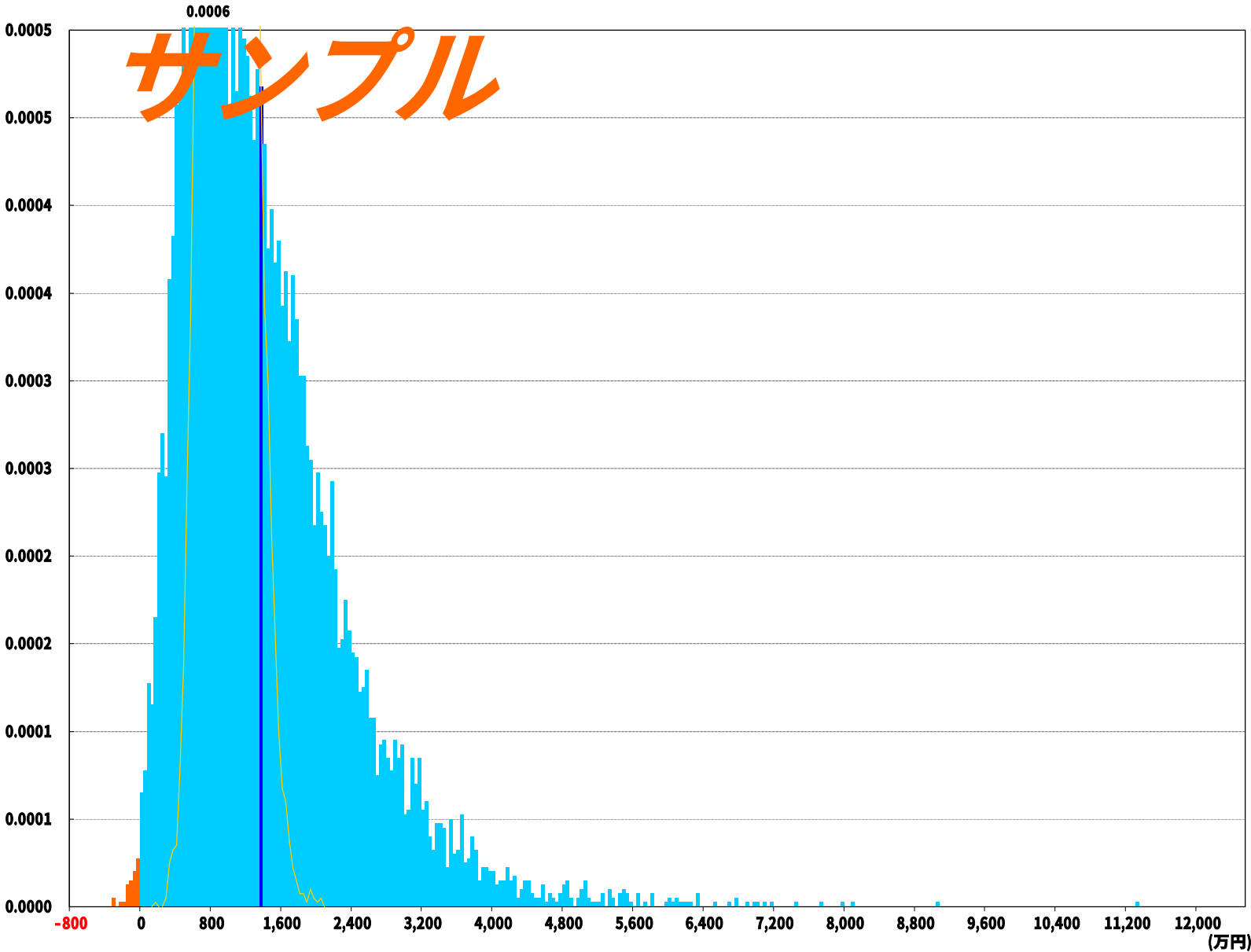
注) 横軸は2020年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



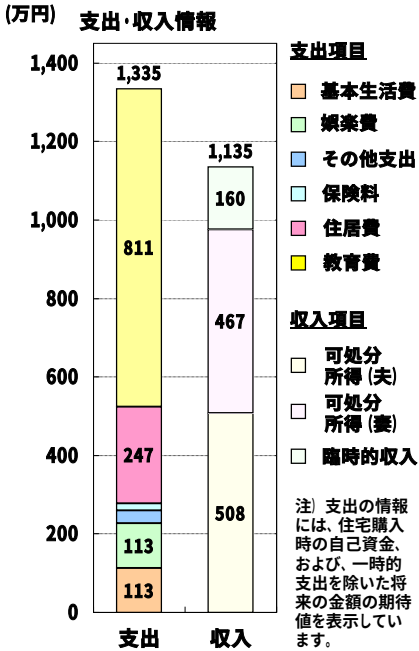
家族情報（年末時点）		
太郎様	46歳	
花子様	44歳	
一郎様	20歳	大学生
次郎様	17歳	高校生

統計情報	
平均額	1,534万円
標準偏差	863万円
下側95%バリュアットリスク	529万円
上側95%バリュアットリスク	3,142万円

図表7-1-20-15 2021年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-20)



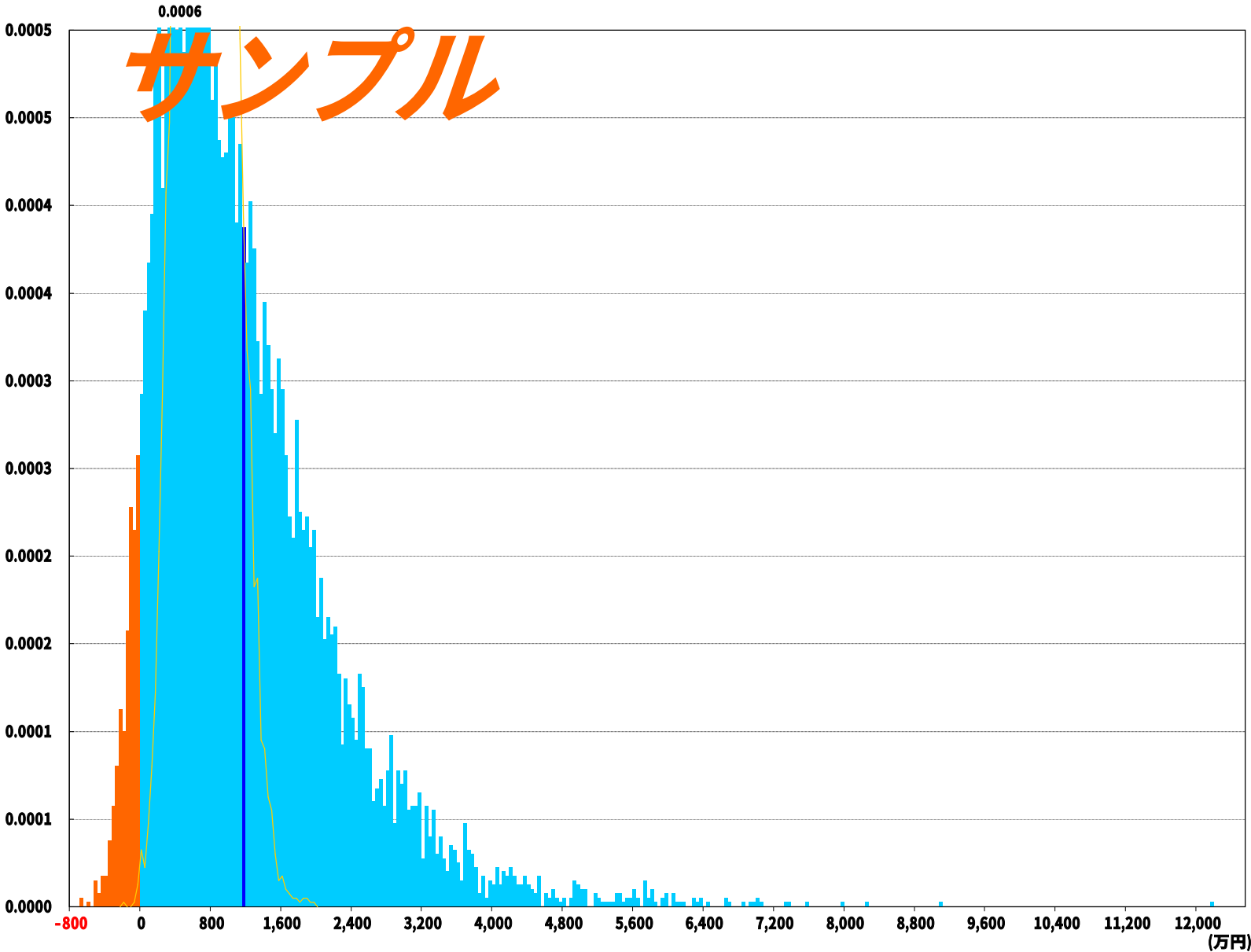
注) 横軸は2021年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



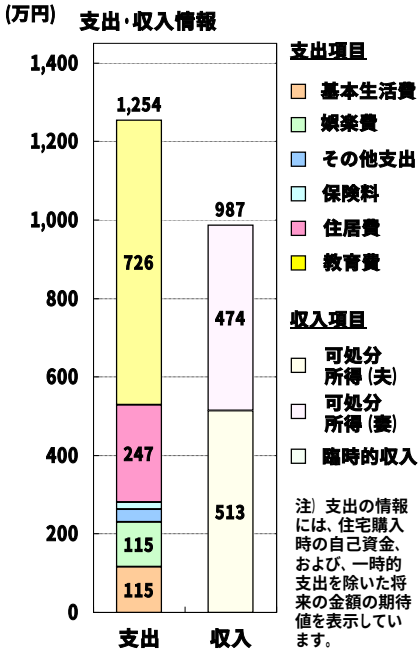
家族情報 (年末時点)		
太郎様	47歳	
花子様	45歳	
一郎様	21歳	大学生
次郎様	18歳	大学生

統計情報	
平均額	1,385万円
標準偏差	939万円
下側95%バリュアットリスク	296万円
上側95%バリュアットリスク	3,151万円

図表7-1-20-16 2022年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-20)



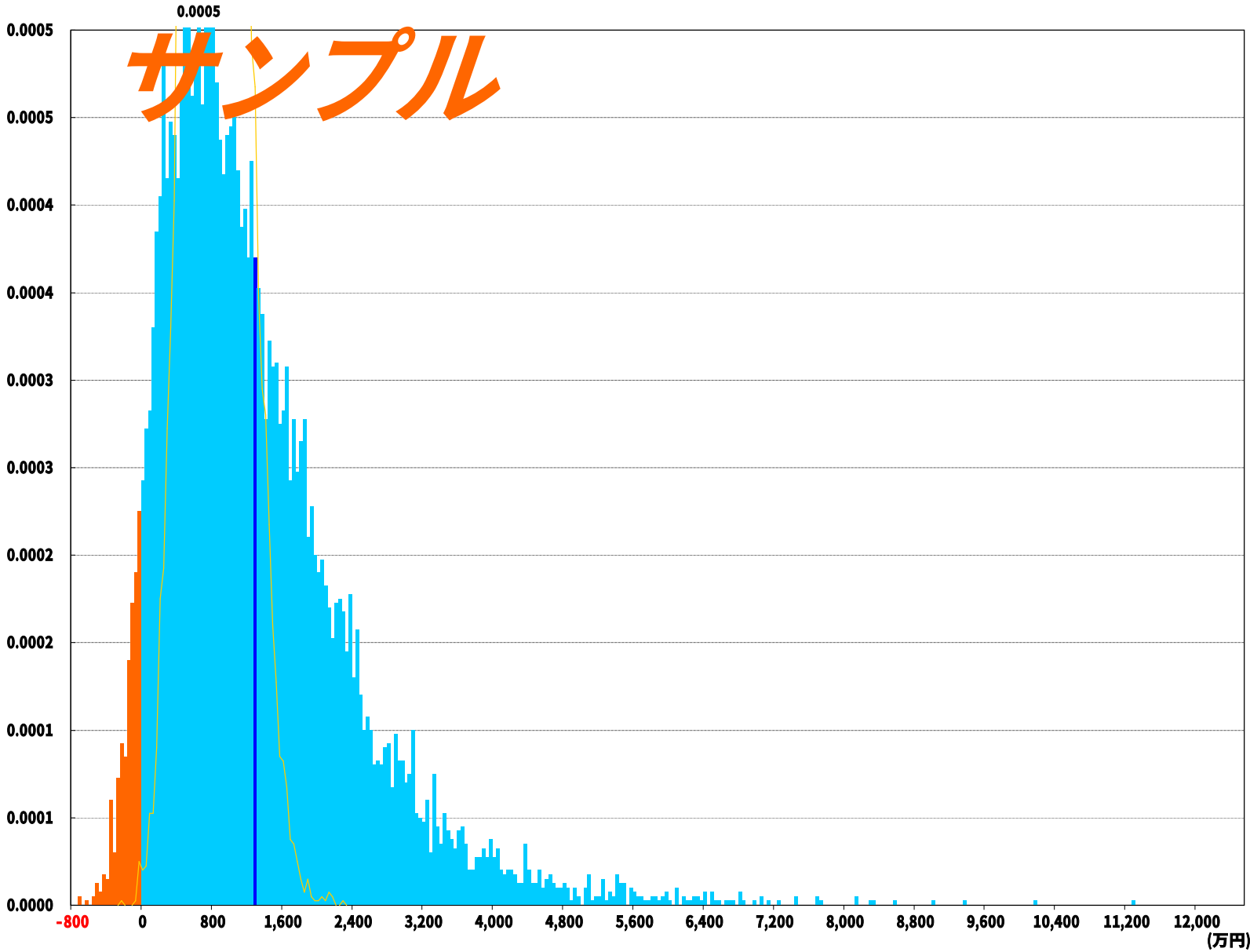
注) 横軸は2022年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



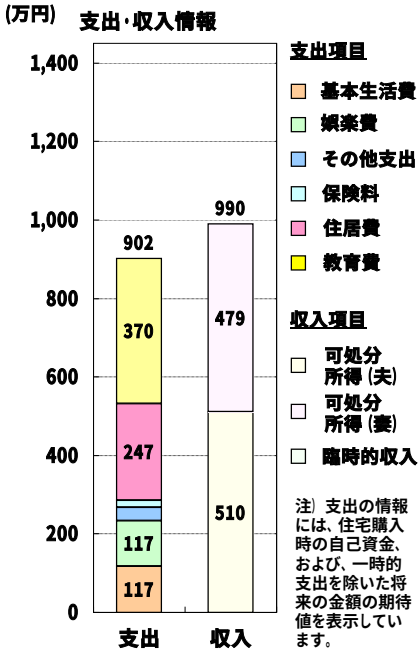
家族情報 (年末時点)		
太郎様	48歳	
花子様	46歳	
一郎様	22歳	大学生
次郎様	19歳	大学生

統計情報	
平均額	1,162万円
標準偏差	1,022万円
下側95%バリュアットリスク	-9万円
上側95%バリュアットリスク	3,076万円

図表7-1-20-17 2023年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-20）



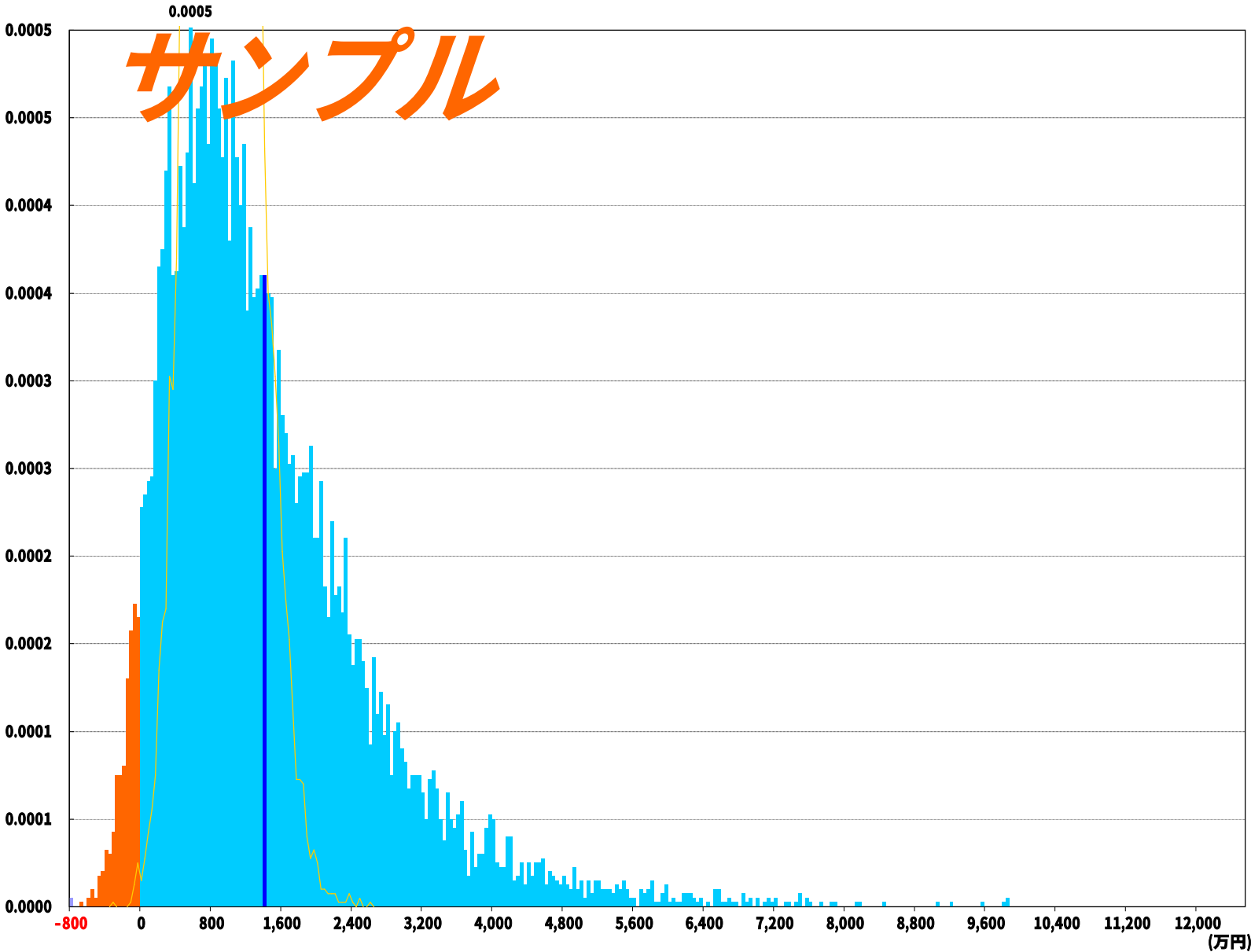
注) 横軸は2023年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



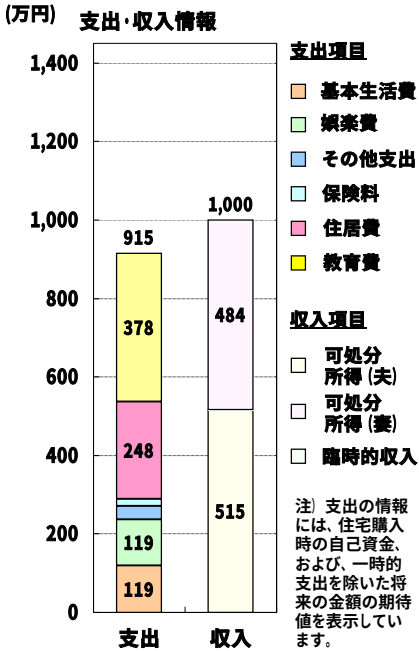
家族情報（年末時点）		
太郎様	49歳	
花子様	47歳	
一郎様	23歳	
次郎様	20歳	大学生

統計情報	
平均額	1,288万円
標準偏差	1,106万円
下側95%バリュアットリスク	19万円
上側95%バリュアットリスク	3,357万円

図表7-1-20-18 2024年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-20）



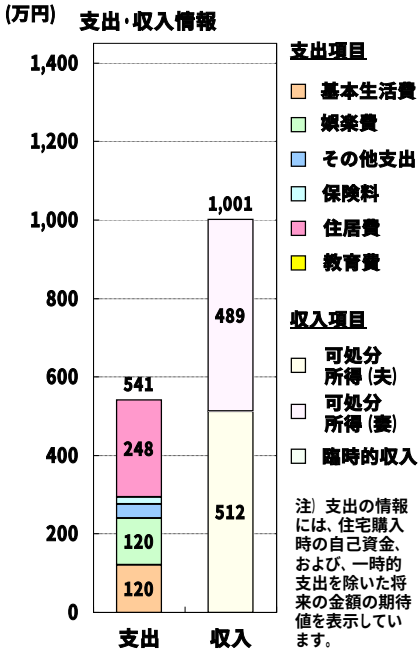
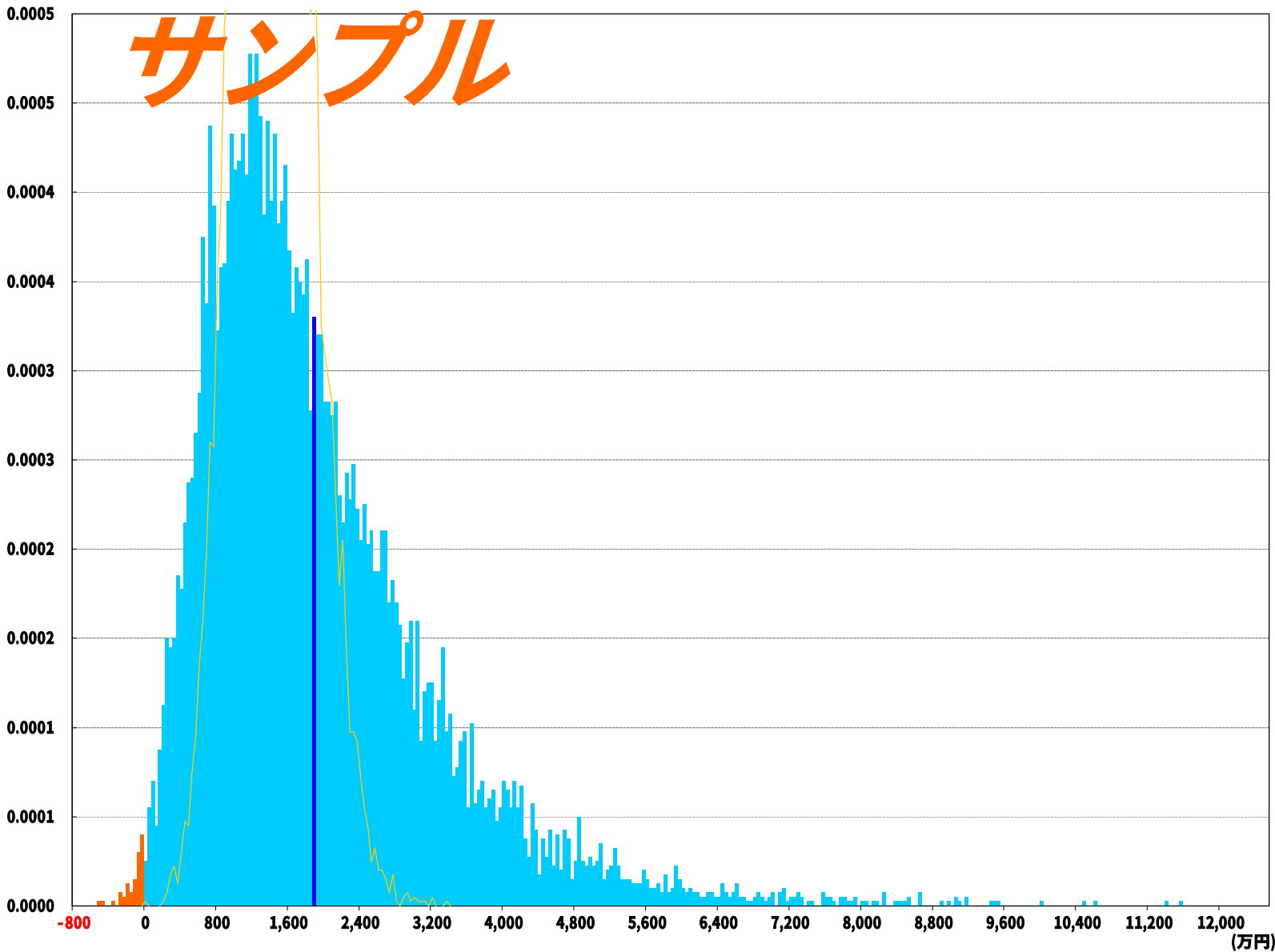
注) 横軸は2024年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	50歳	
花子様	48歳	
一郎様	24歳	
次郎様	21歳	大学生

統計情報	
平均額	1,413万円
標準偏差	1,200万円
下側95%バリュアットリスク	40万円
上側95%バリュアットリスク	3,662万円

図表7-1-20-19 2025年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-20）

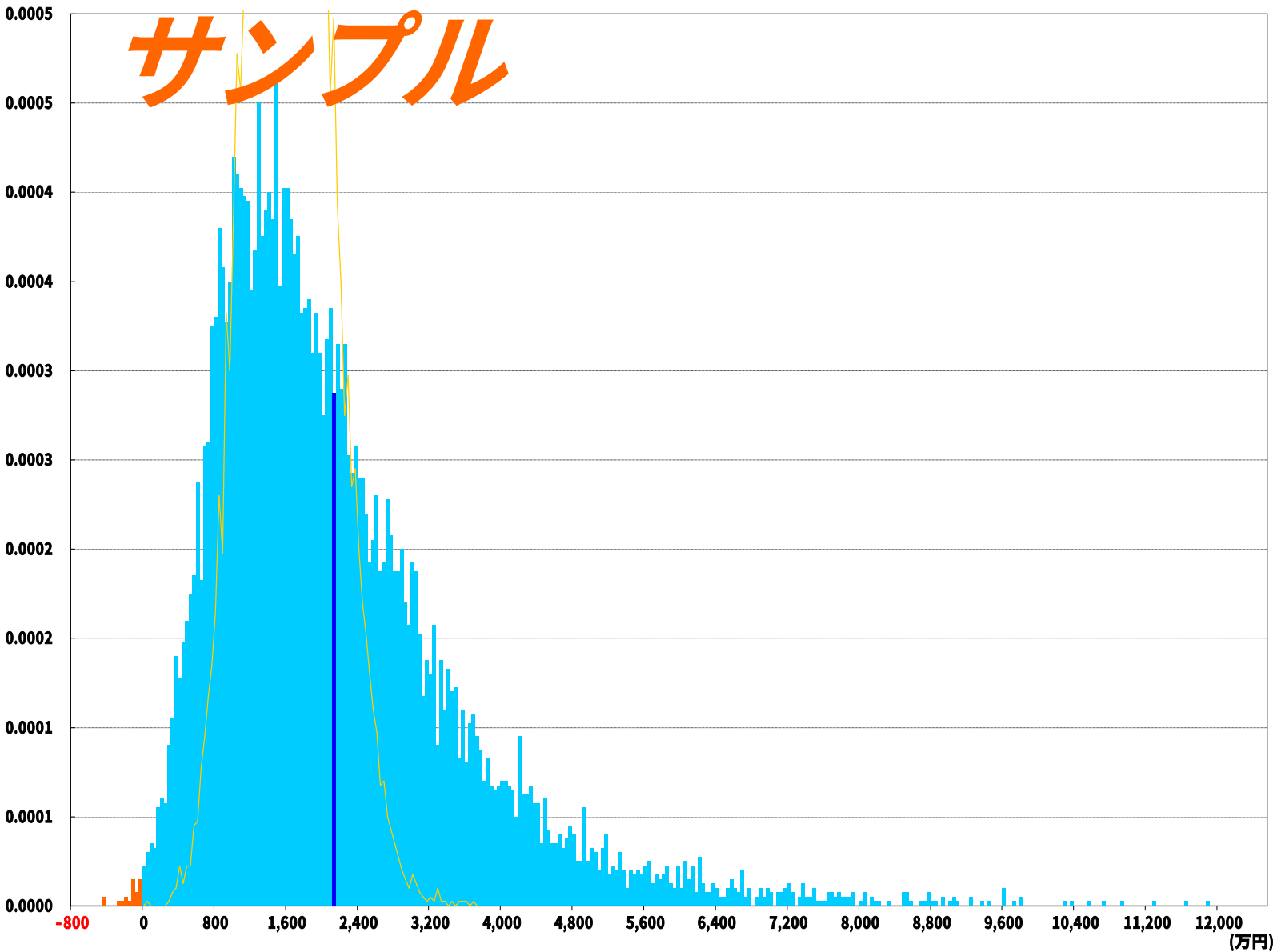


家族情報（年末時点）		
太郎様	51歳	
花子様	49歳	
一郎様	25歳	
次郎様	22歳	

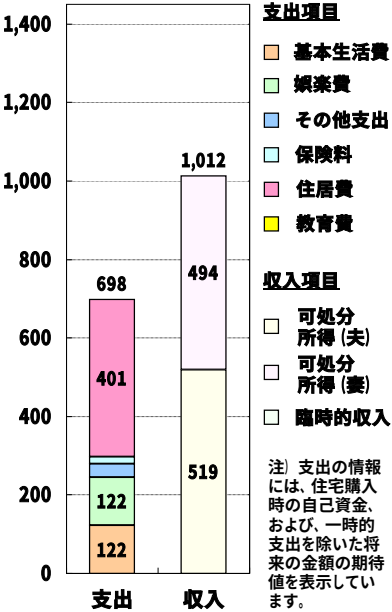
統計情報	
平均額	1,917万円
標準偏差	1,306万円
下側95%バリュアットリスク	423万円
上側95%バリュアットリスク	4,367万円

注) 横軸は2025年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-20-20 2026年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-20)



(万円) 支出・収入情報



家族情報 (年末時点)

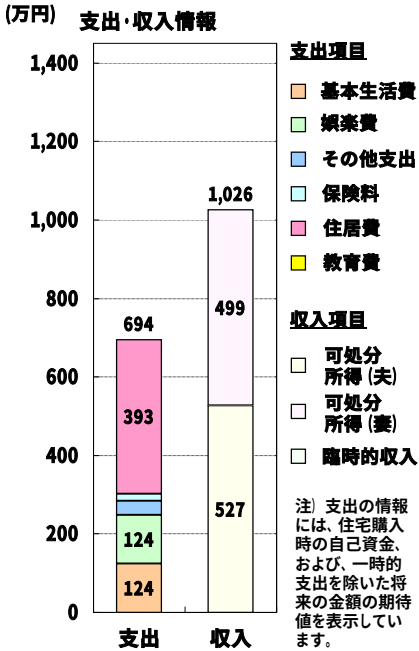
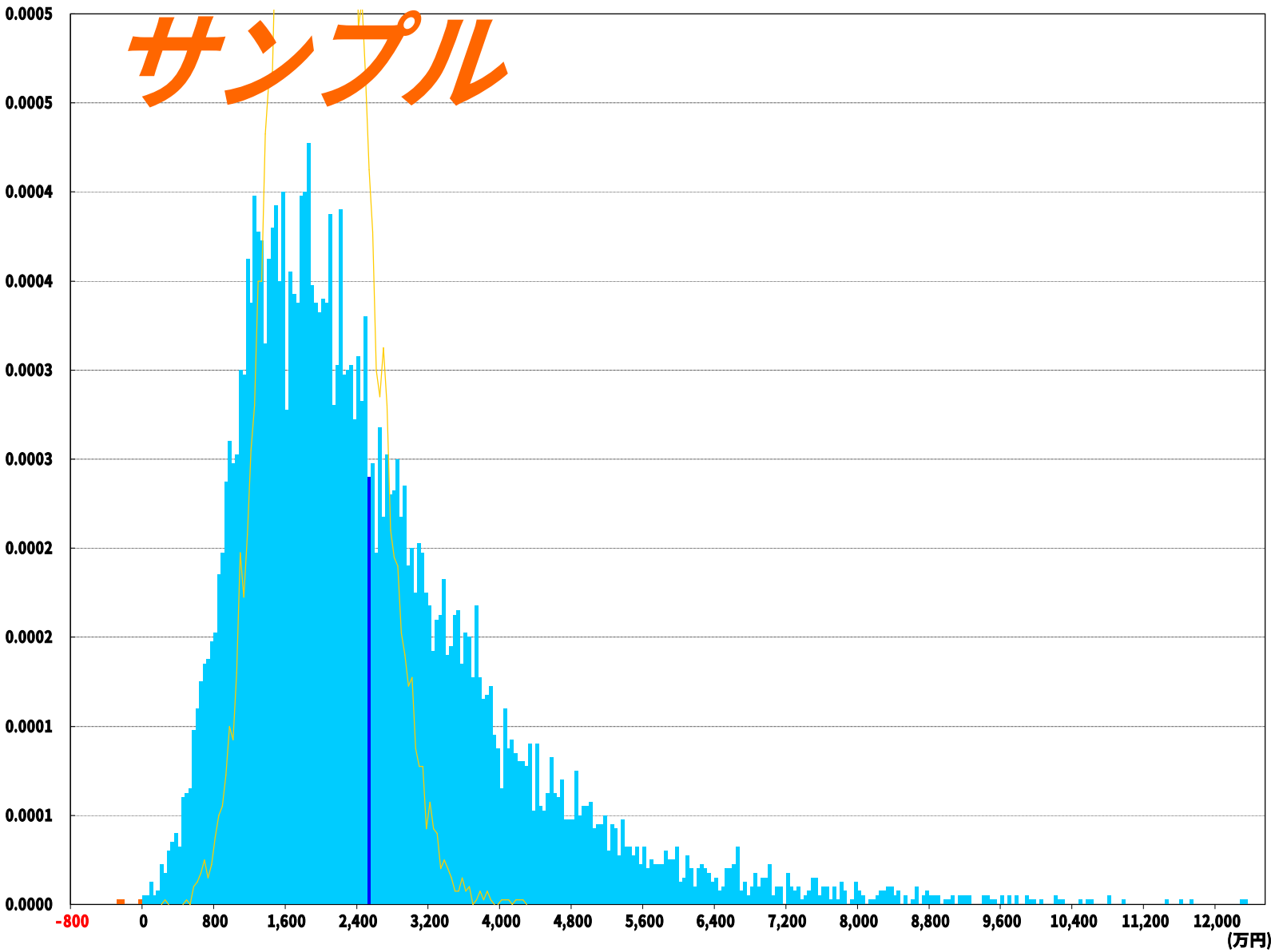
太郎様	52歳	
花子様	50歳	
一郎様	26歳	
次郎様	23歳	

統計情報

平均額	2,146万円
標準偏差	1,414万円
下側95%バリュアットリスク	550万円
上側95%バリュアットリスク	4,800万円

注) 横軸は2026年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-20-21 2027年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-20)

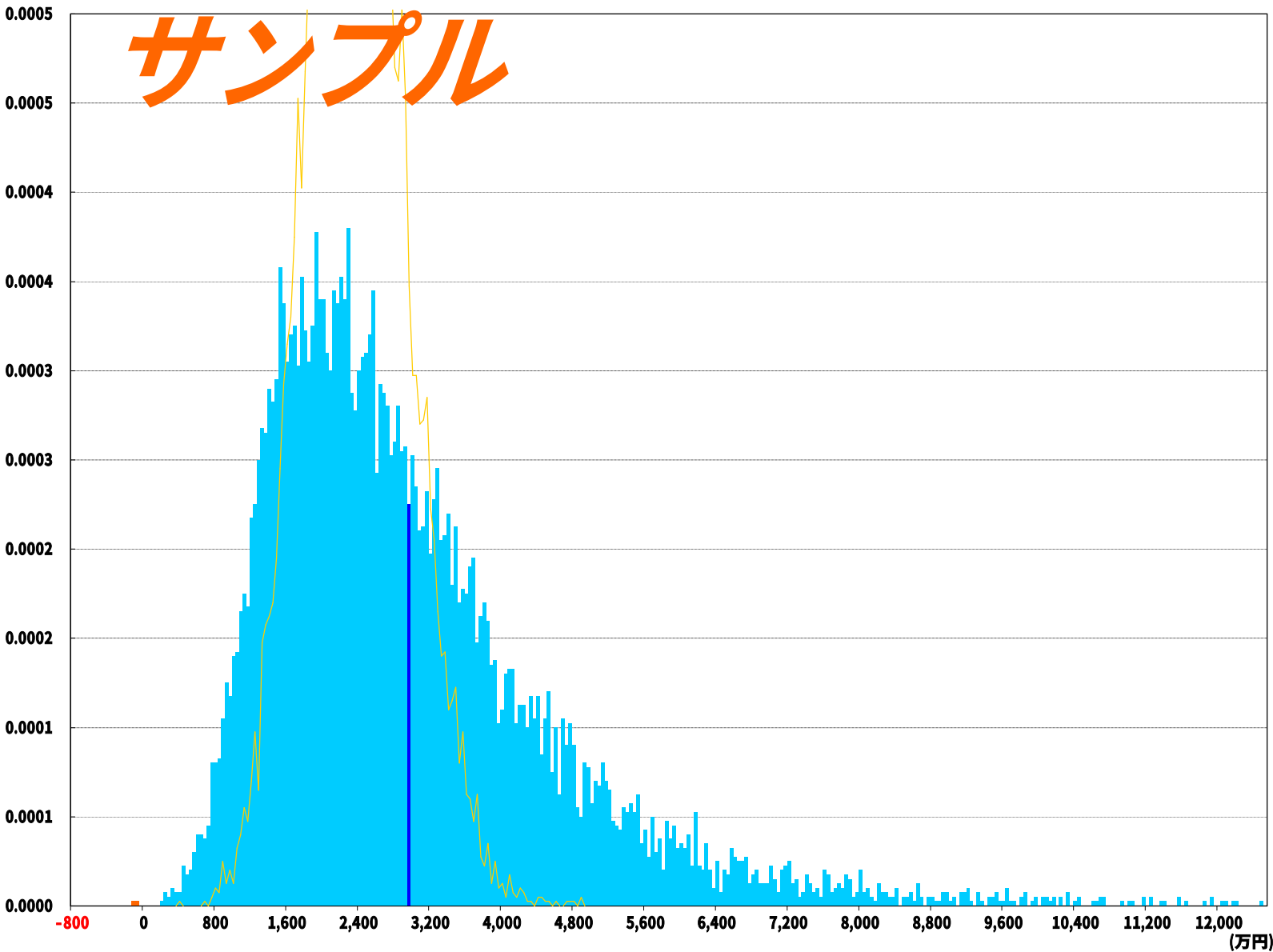


家族情報 (年末時点)		
太郎様	53歳	
花子様	51歳	
一郎様	27歳	
次子様	24歳	

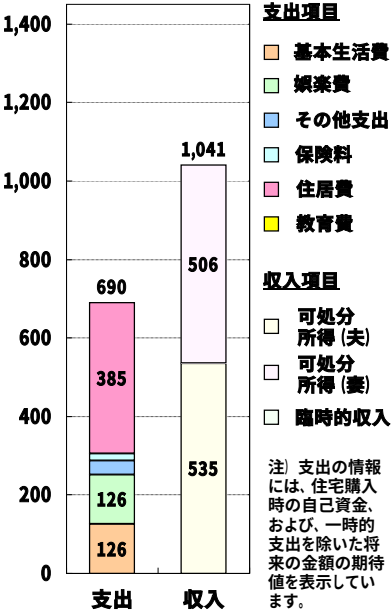
統計情報	
平均額	2,543万円
標準偏差	1,541万円
下側95%バリュアットリスク	824万円
上側95%バリュアットリスク	5,412万円

注) 横軸は2027年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-20-22 2028年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-20)



(万円) 支出・収入情報



家族情報 (年末時点)

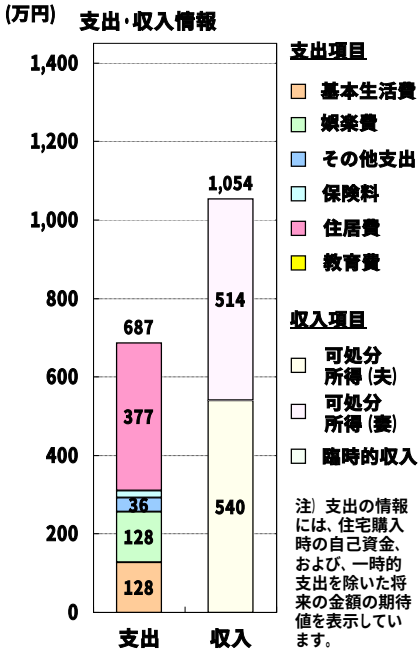
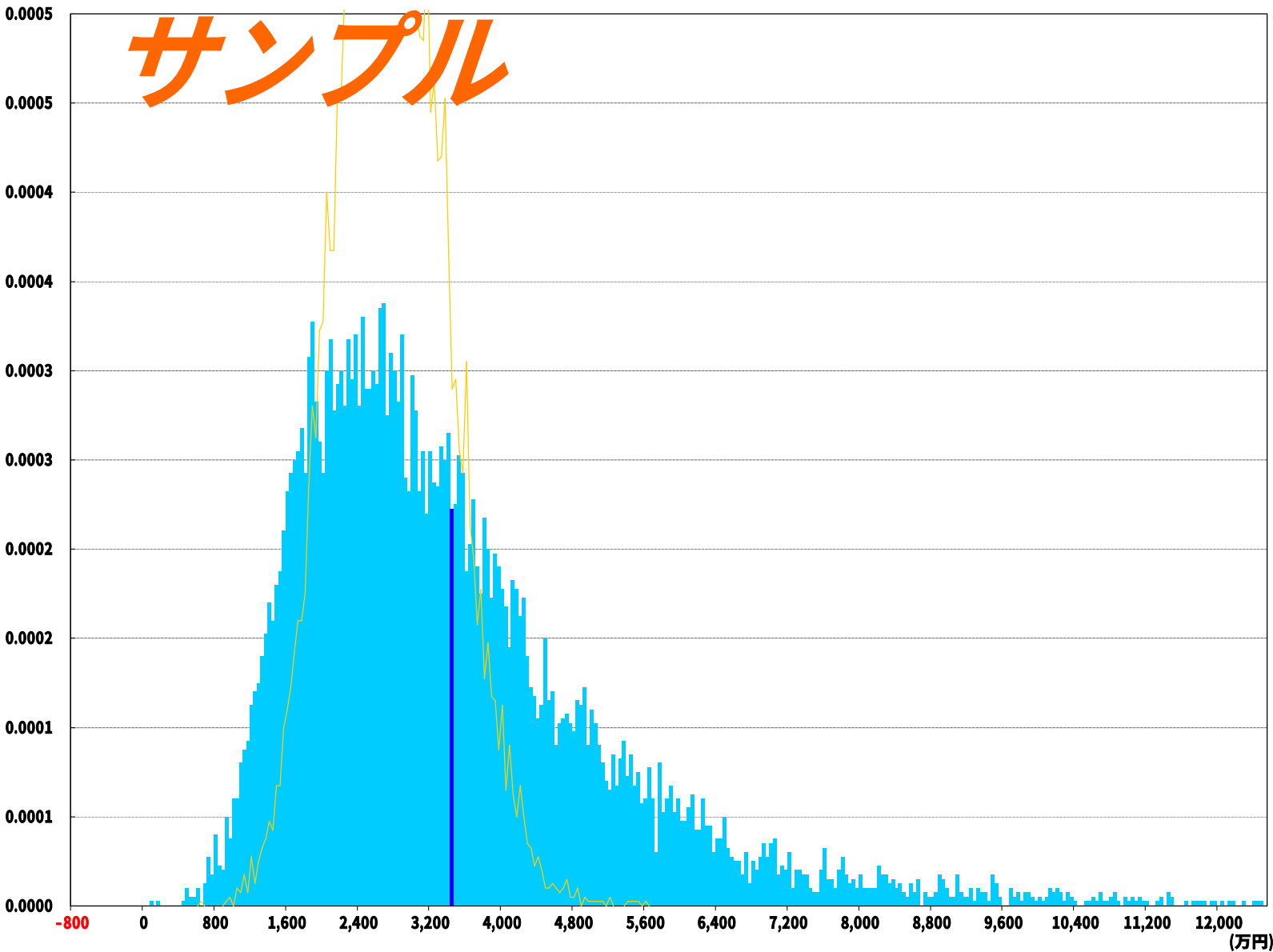
太郎様	54歳	
花子様	52歳	
一郎様	28歳	
次郎様	25歳	

統計情報

平均額	2,971万円
標準偏差	1,690万円
下側95%バリュアットリスク	1,099万円
上側95%バリュアットリスク	6,077万円

注) 横軸は2028年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-20-23 2029年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-20）

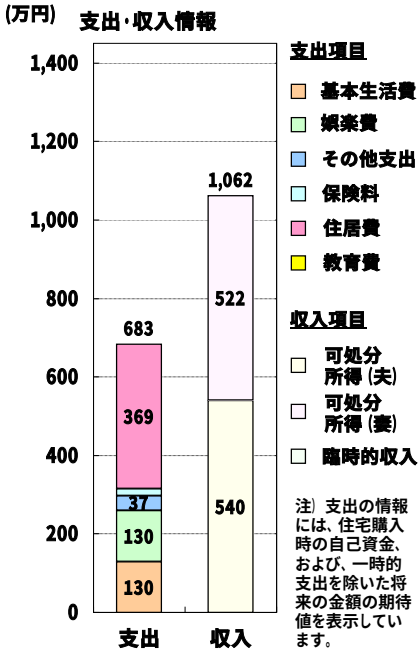
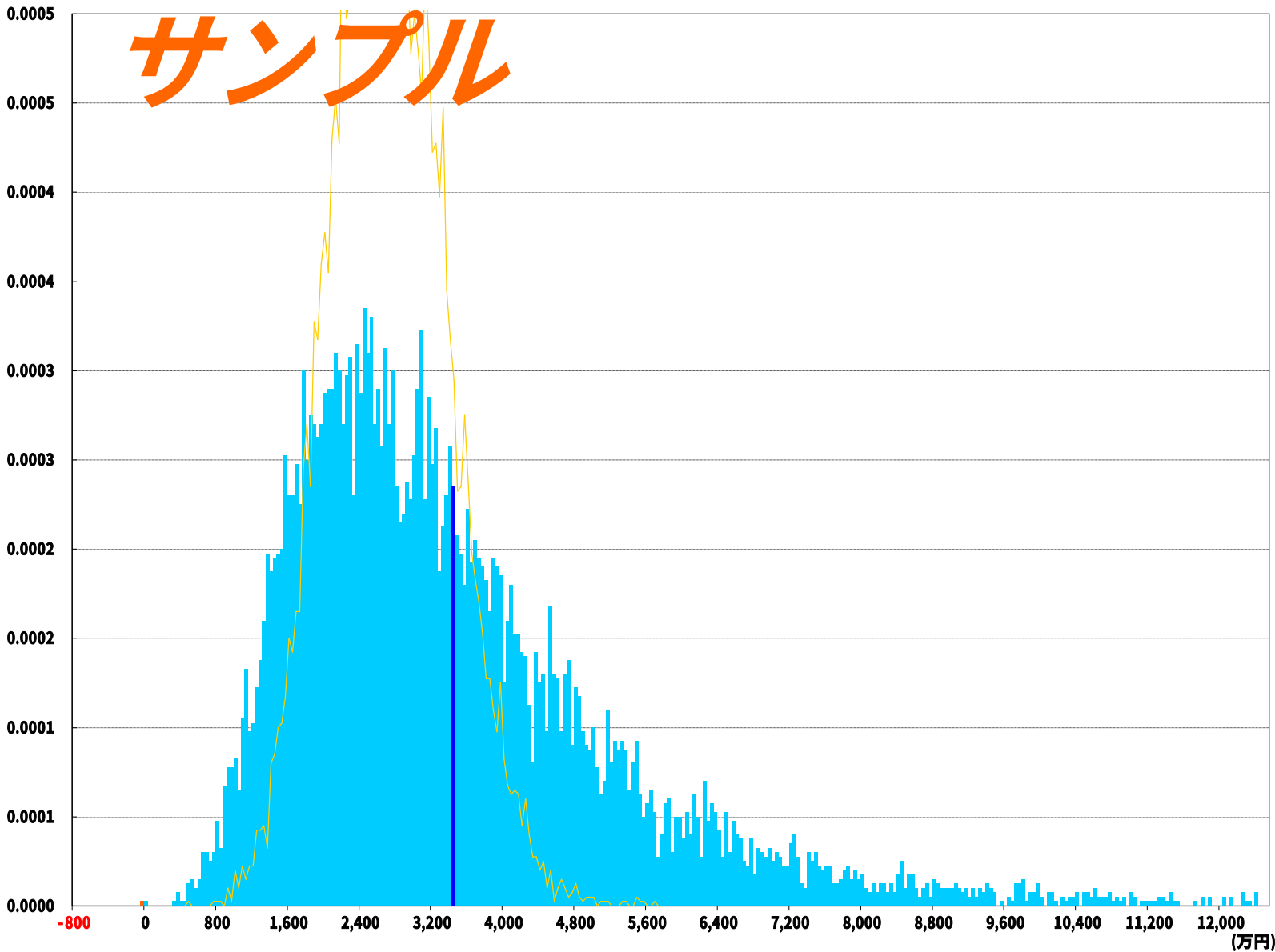


家族情報（年末時点）		
太郎様	55歳	
花子様	53歳	
一郎様	29歳	
次郎様	26歳	

統計情報	
平均額	3,446万円
標準偏差	1,840万円
下側95%バリュアットリスク	1,388万円
上側95%バリュアットリスク	6,887万円

注) 横軸は2029年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-20-24 2030年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-20）

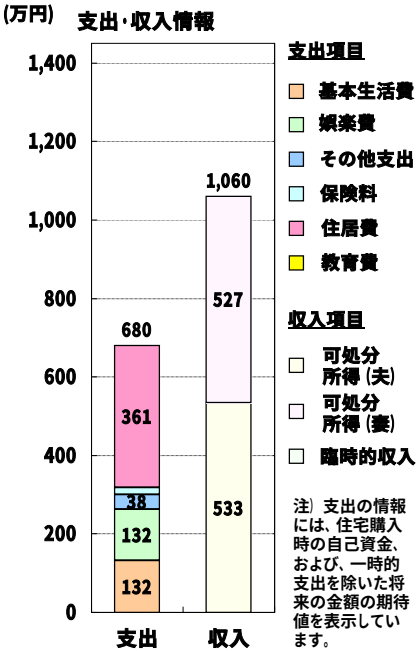
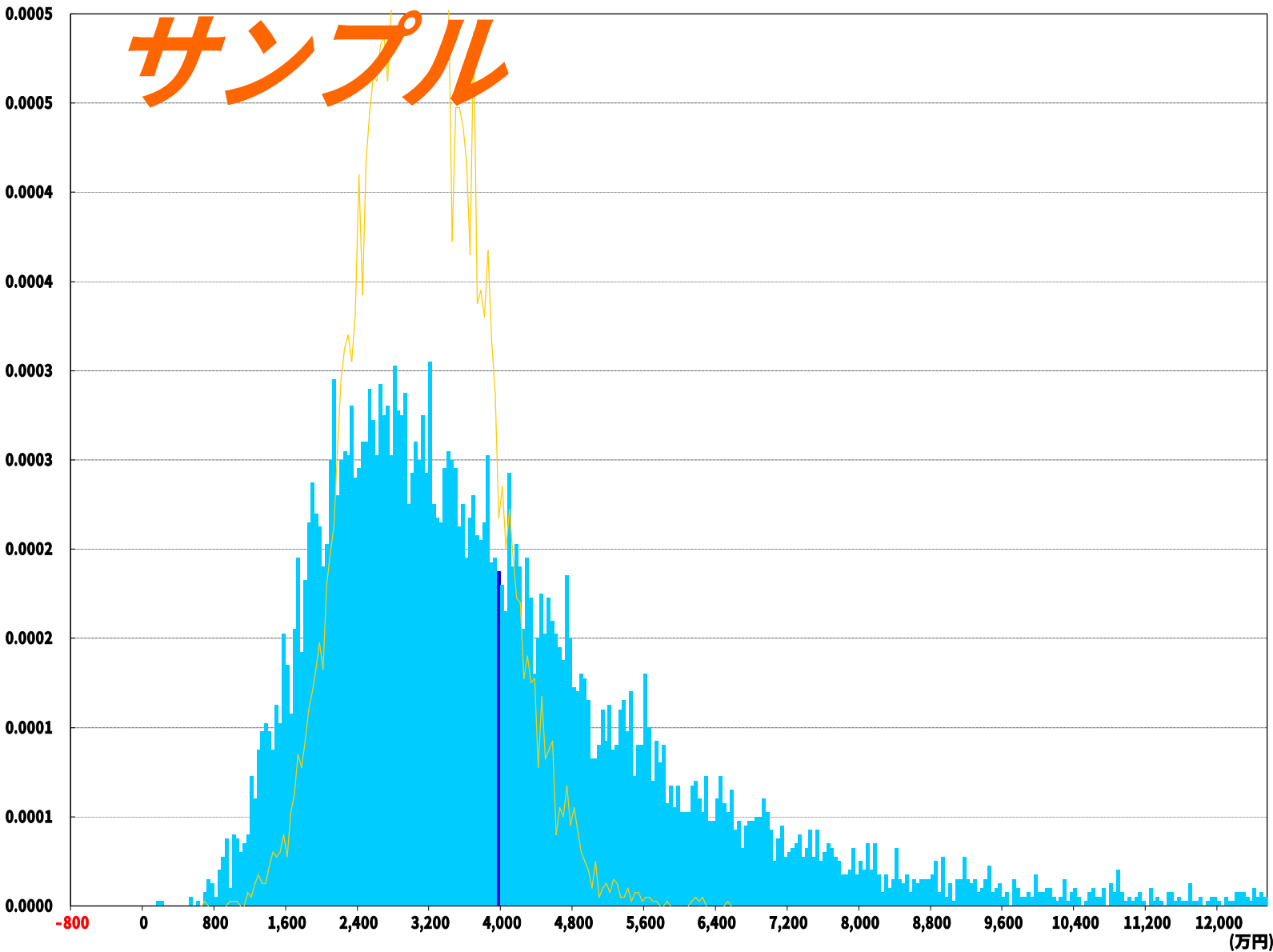


家族情報 (年末時点)		
太郎様	56歳	
花子様	54歳	
一郎様	30歳	
次郎様	27歳	

統計情報	
平均額	3,465万円
標準偏差	1,996万円
下側95%バリュアットリスク	1,295万円
上側95%バリュアットリスク	7,173万円

注) 横軸は2030年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-20-25 2031年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-20）

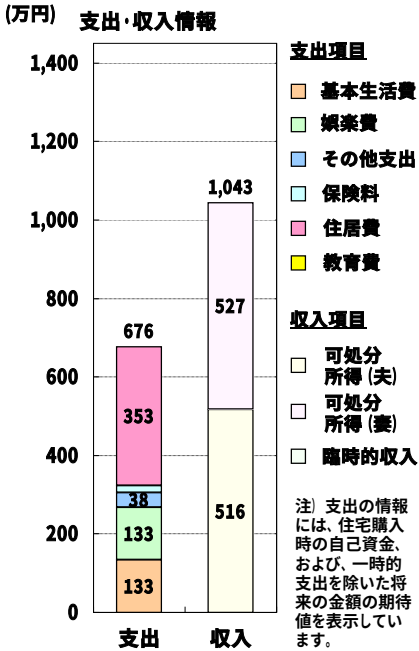
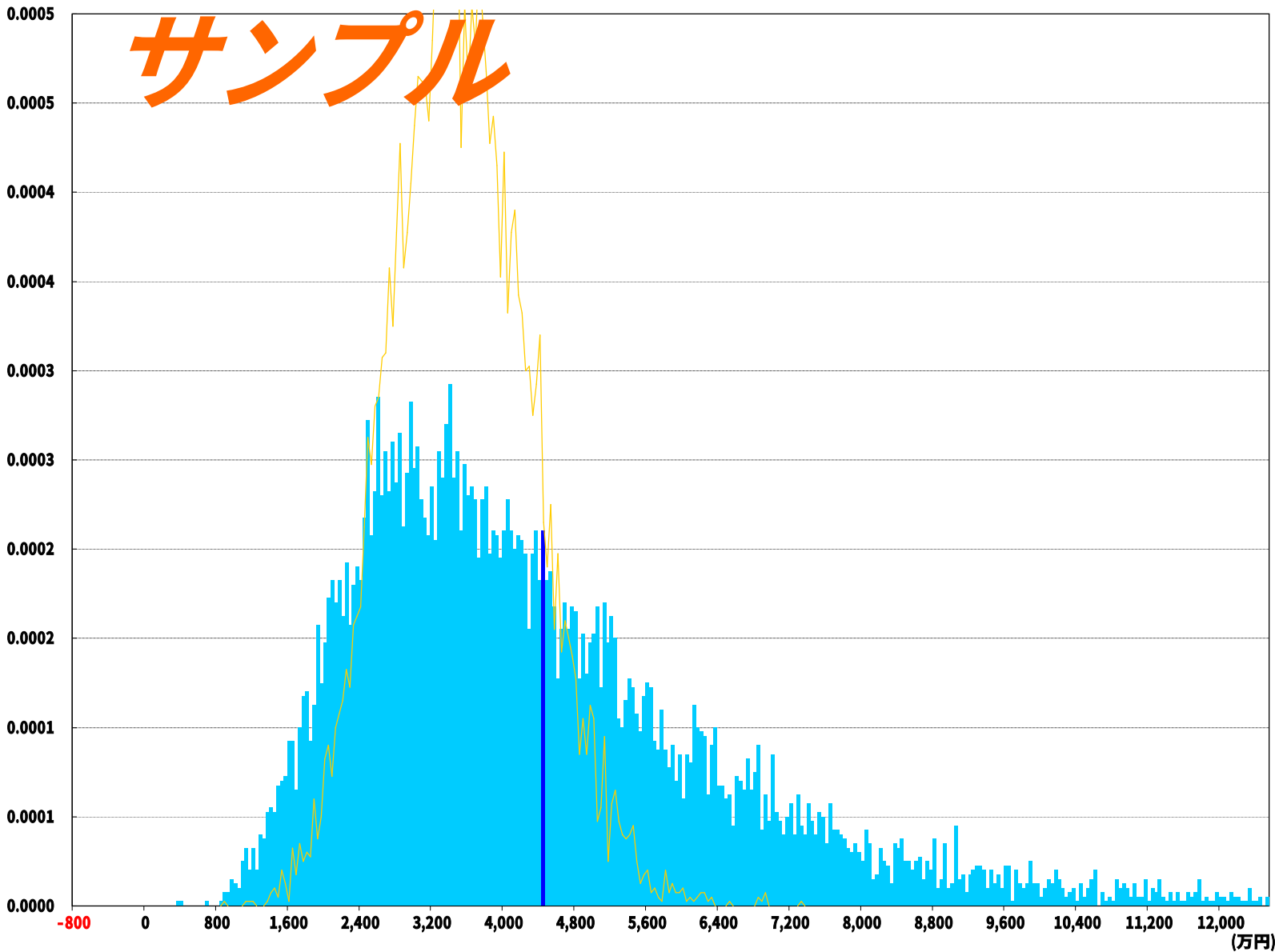


家族情報（年末時点）		
太郎様	57歳	
花子様	55歳	
一郎様	31歳	
次郎様	28歳	

統計情報	
平均額	3,962万円
標準偏差	2,177万円
下側95%バリュアットリスク	1,586万円
上側95%バリュアットリスク	7,989万円

注) 横軸は2031年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

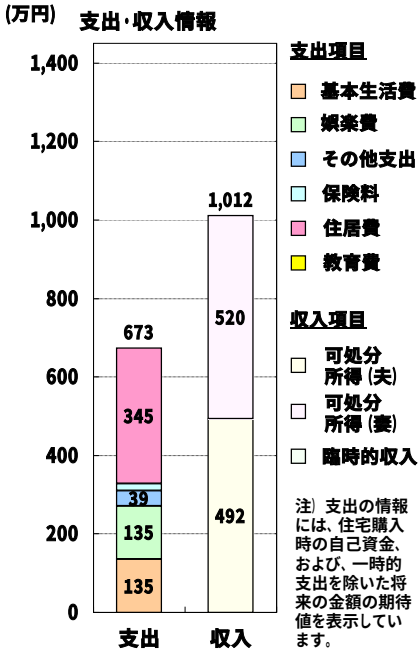
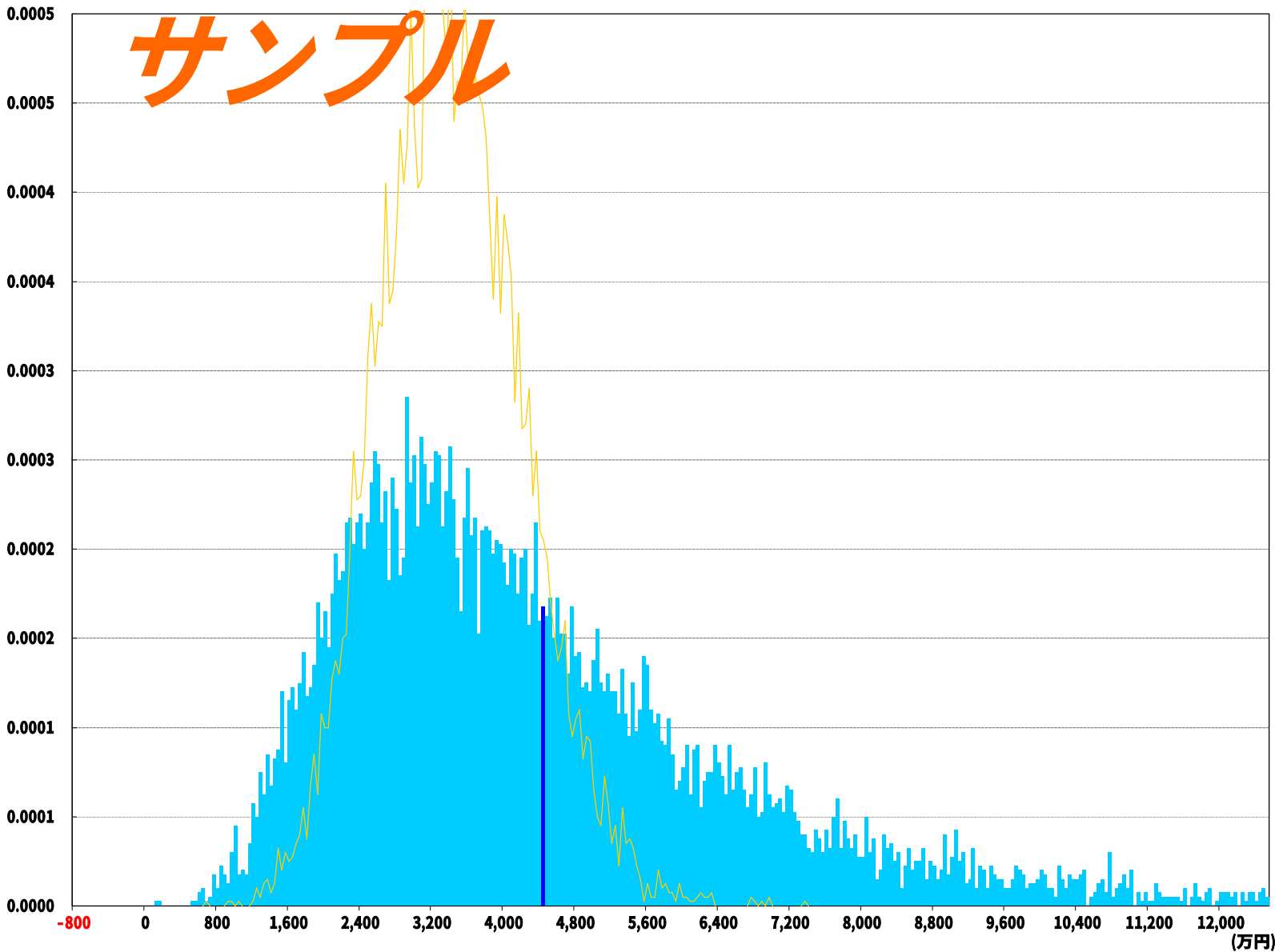
図表7-1-20-26 2032年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-20）



家族情報（年末時点）		
太郎様	58歳	
花子様	56歳	
一郎様	32歳	
次郎様	29歳	

統計情報	
平均額	4,468万円
標準偏差	2,381万円
下側95%バリュアットリスク	1,850万円
上側95%バリュアットリスク	8,837万円

図表7-1-20-27 2033年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-20）

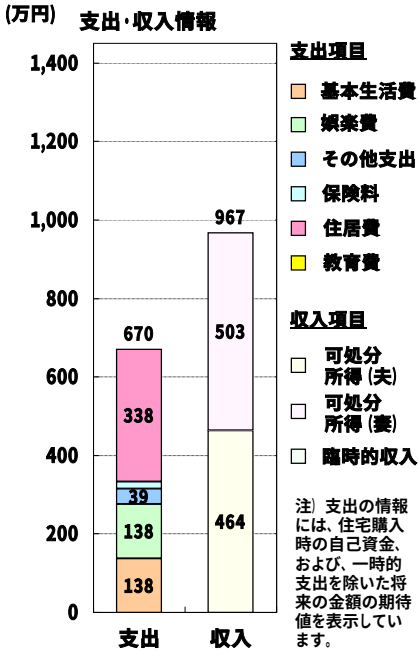
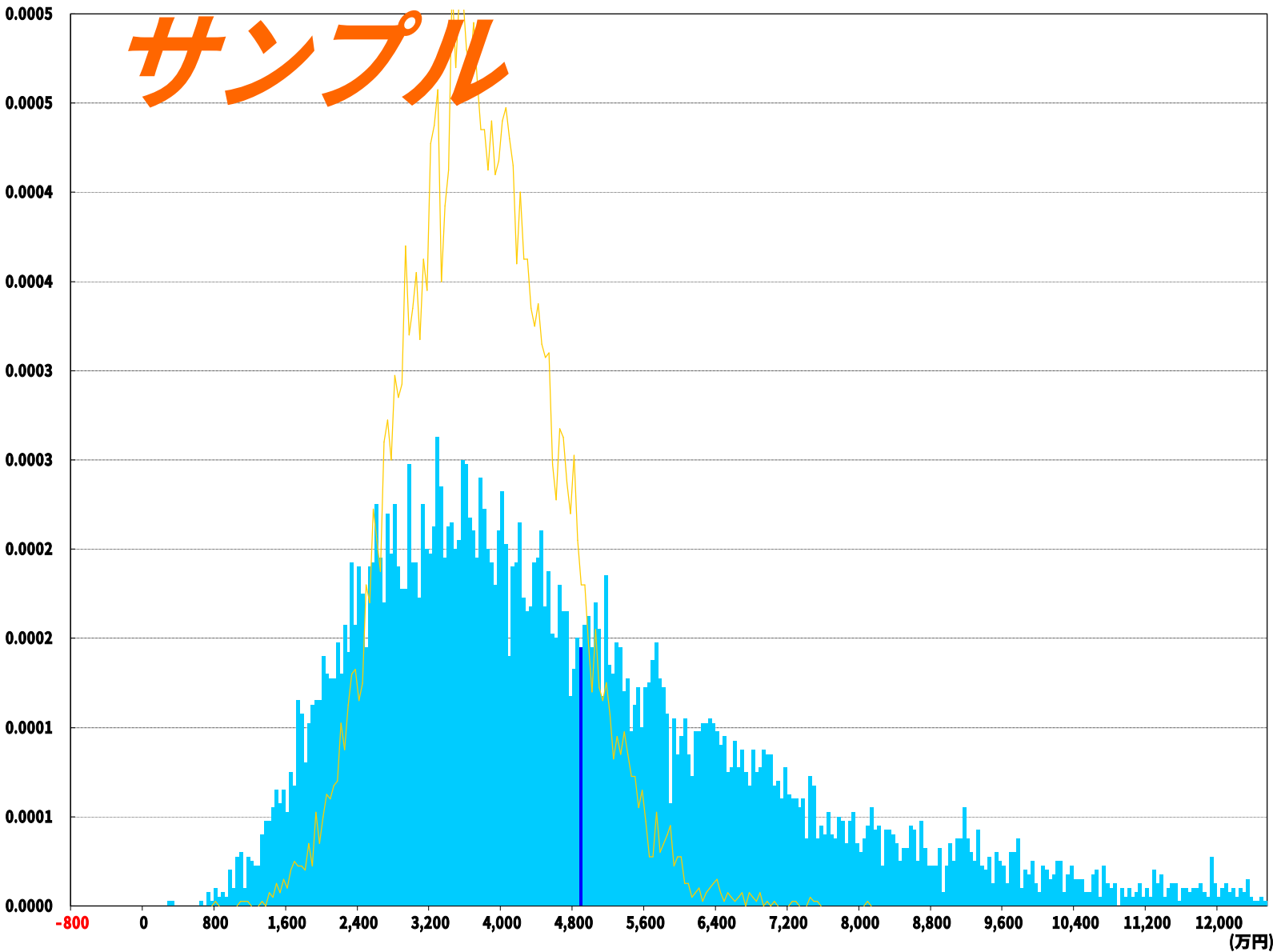


家族情報（年末時点）		
太郎様	59歳	
花子様	57歳	
一郎様	33歳	
次郎様	30歳	

統計情報	
平均額	4,459万円
標準偏差	2,595万円
下側95%バリュアットリスク	1,669万円
上側95%バリュアットリスク	9,153万円

注) 横軸は2033年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-20-28 2034年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-20）

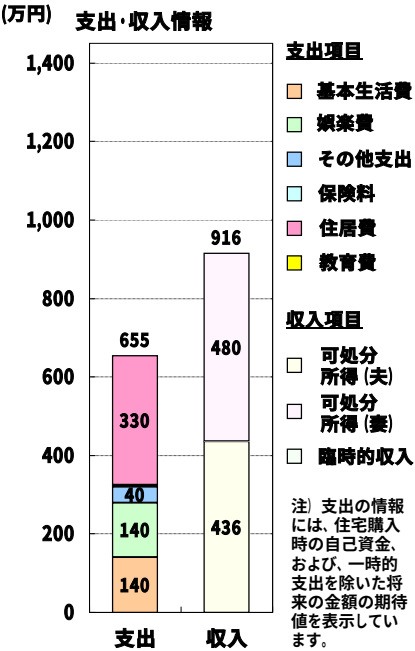
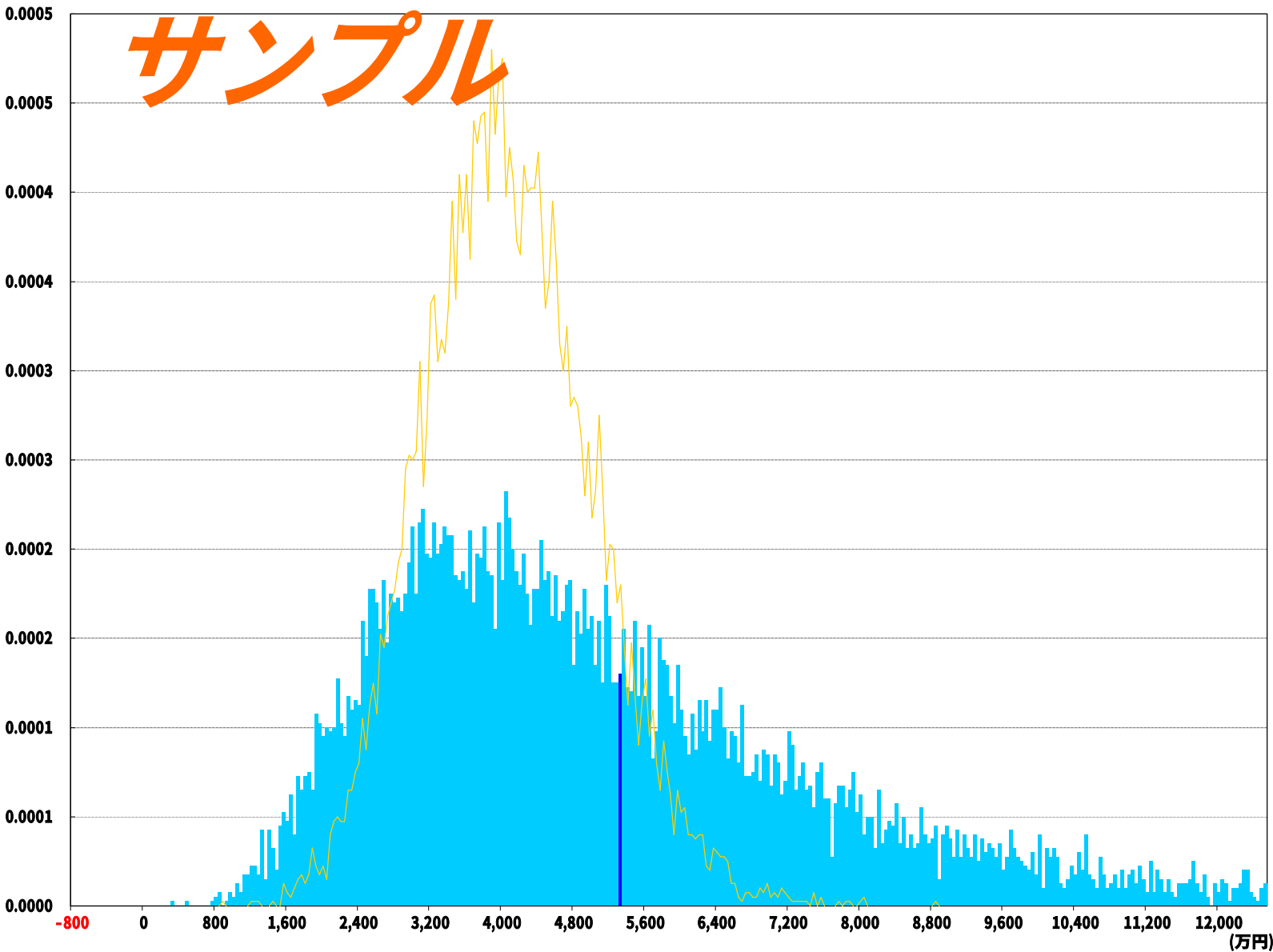


家族情報（年末時点）		
太郎様	60歳	
花子様	58歳	
一郎様	34歳	
次郎様	31歳	

統計情報	
平均額	4,913万円
標準偏差	2,800万円
下側95%バリュアットリスク	1,892万円
上側95%バリュアットリスク	9,956万円

注) 横軸は2034年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

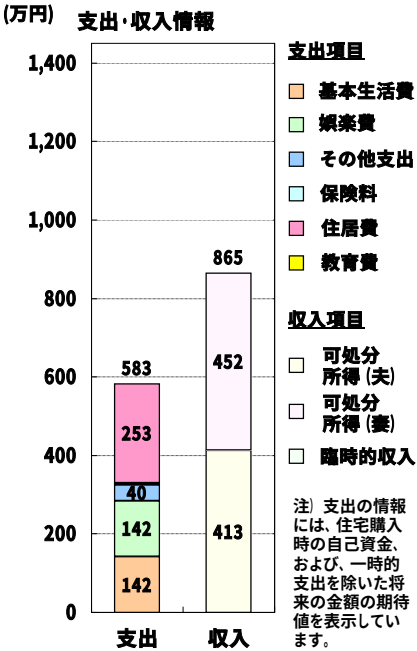
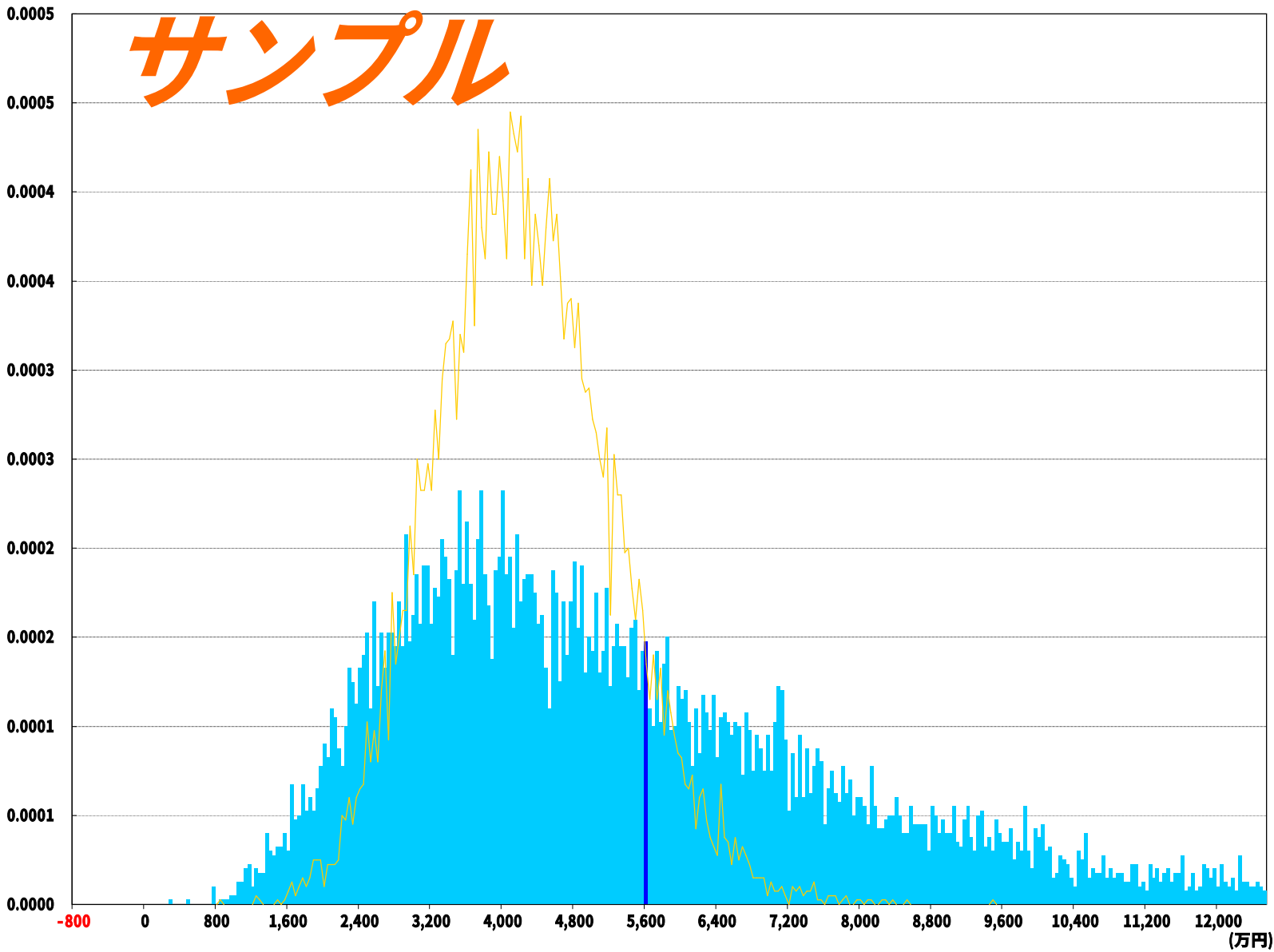
図表7-1-20-29 2035年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-20）



家族情報（年末時点）		
太郎様	61歳	
花子様	59歳	
一郎様	35歳	
次郎様	32歳	

統計情報	
平均額	5,332万円
標準偏差	3,041万円
下側95%バリュアットリスク	2,057万円
上側95%バリュアットリスク	10,863万円

図表7-1-20-30 2036年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-20）



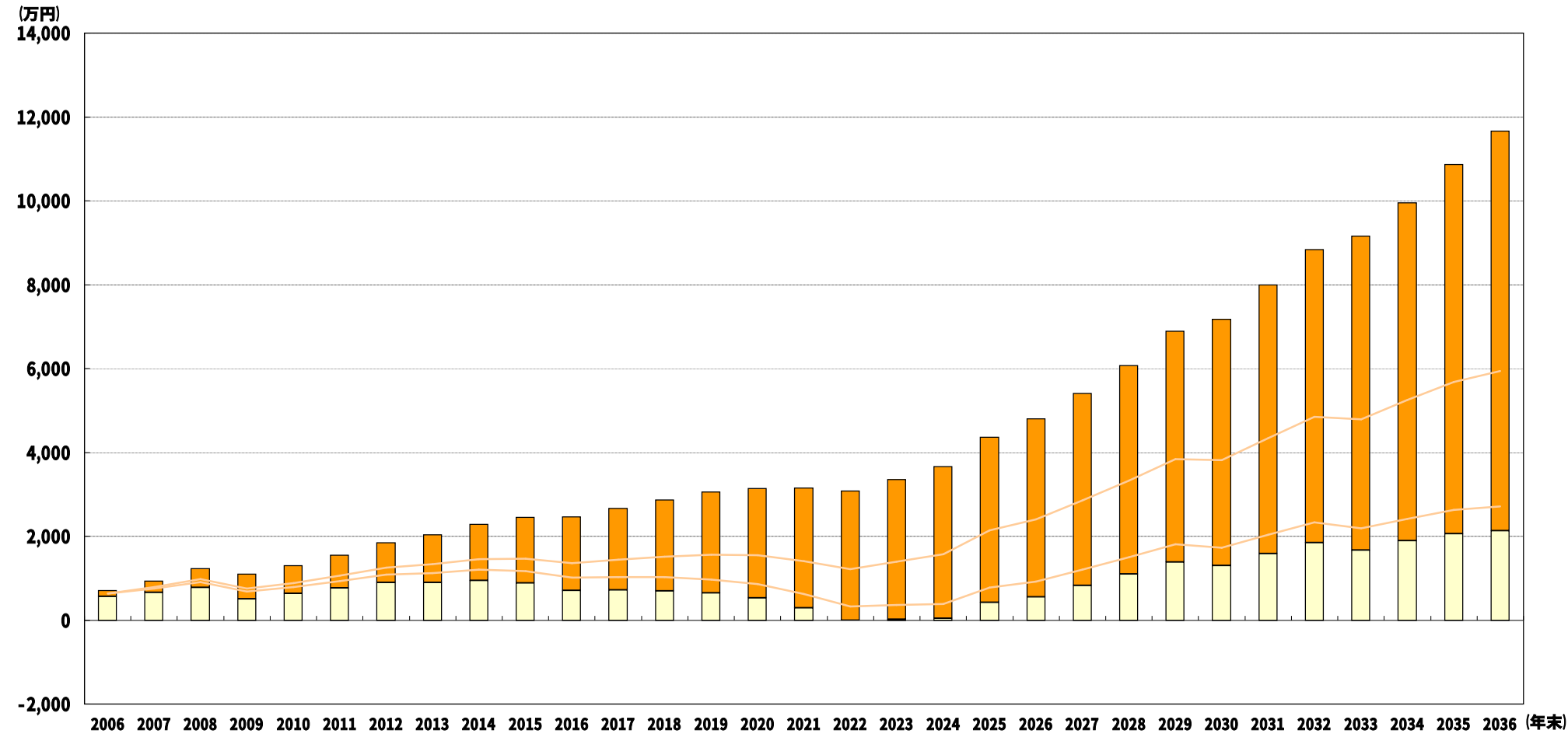
家族情報（年末時点）		
太郎様	62歳	
花子様	60歳	
一郎様	36歳	
次郎様	33歳	

統計情報	
平均額	5,640万円
標準偏差	3,271万円
下側95%バリュアットリスク	2,131万円
上側95%バリュアットリスク	11,667万円

注) 横軸は2036年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表8-1-20 90%確率での資金残高範囲の推移 (シナリオ1-20)

年	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036
経過年数	現在	1年後	2年後	3年後	4年後	5年後	6年後	7年後	8年後	9年後	10年後	11年後	12年後	13年後	14年後	15年後	16年後	17年後	18年後	19年後	20年後	21年後	22年後	23年後	24年後	25年後	26年後	27年後	28年後	29年後	30年後
下側95%VaR	500	567	661	777	905	1,030	1,157	1,286	1,418	1,553	1,690	1,829	1,970	2,113	2,258	2,405	2,554	2,705	2,858	3,013	3,170	3,329	3,490	3,653	3,818	3,985	4,154	4,325	4,497	4,671	4,846
平均値	500	637	787	970	1,160	1,357	1,561	1,771	1,986	2,205	2,428	2,655	2,886	3,121	3,360	3,603	3,850	4,101	4,356	4,615	4,878	5,145	5,415	5,688	5,964	6,242	6,522	6,804	7,088	7,374	7,661
上側95%VaR	500	712	938	1,225	1,604	1,985	2,367	2,750	3,134	3,518	3,902	4,286	4,670	5,054	5,438	5,822	6,206	6,590	6,974	7,358	7,742	8,126	8,510	8,894	9,278	9,662	10,046	10,430	10,814	11,198	11,582



注) 横軸が年、縦軸が資金残高を表しています。将来の資金残高が90%の確率でオレンジ色の棒グラフの範囲の金額をとると推定されることを表しています。
オレンジ色の2本の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの90%確率での資金残高範囲の推移を比較のために表示したものです。

サンプル

シナリオ1-21 スキニングデータ

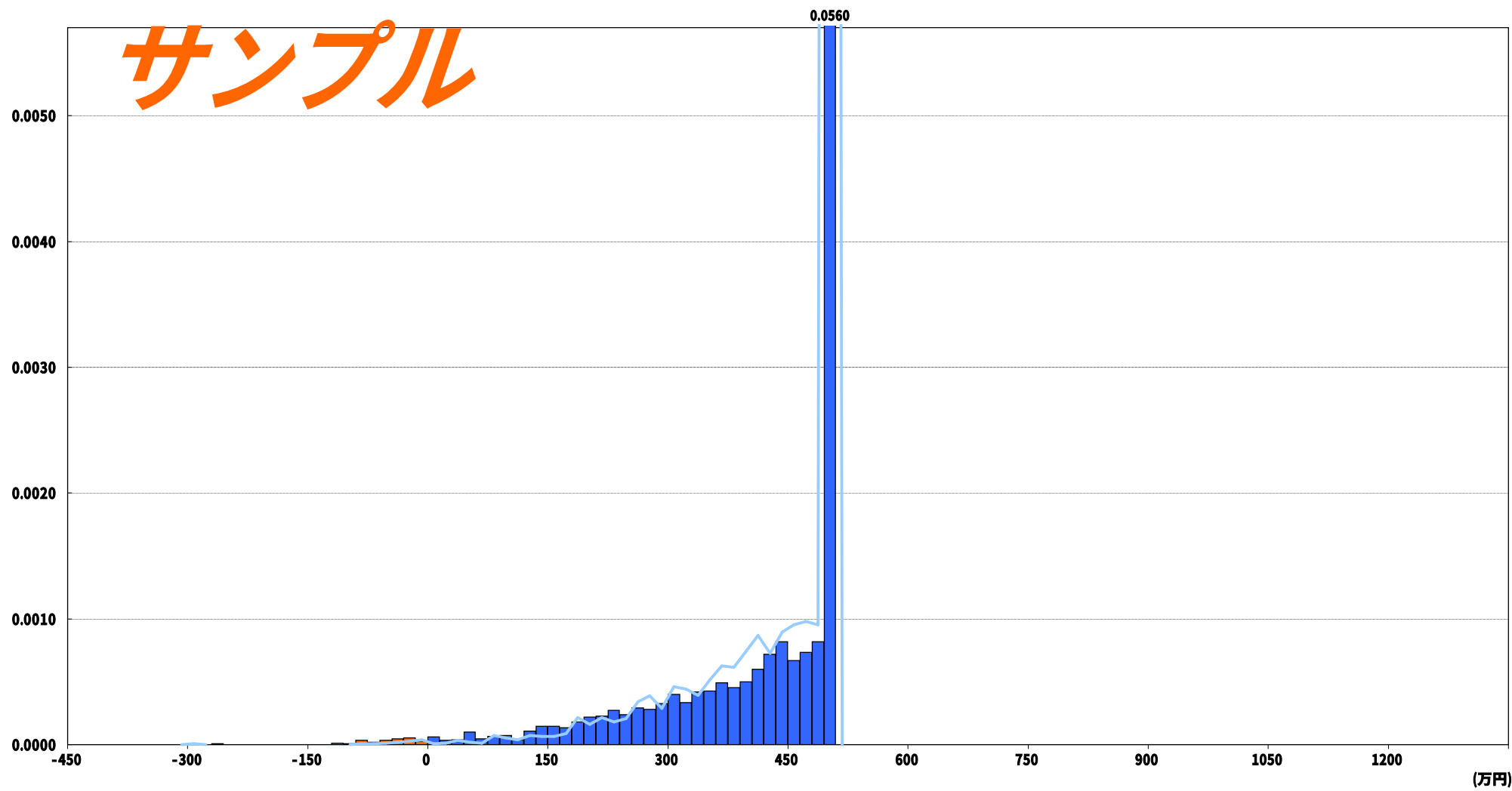
太郎様の給与カーブ	日本型
花子様の給与カーブ	日本型
無担保ローンの条件	使用しない
太郎様の給与収入	景気の影響の受けやすさは平均的
花子様の給与収入	景気の影響の受けやすさは平均的

期待超過リターン	3.5%
リスク資産ボラティリティ	25.0%

投資比率	年初資金残高の10%に調整係数をかけた金額
追加条件	その年の初めに将来のキャッシュフローを作成し、将来の資金残高の最小値が100万円に満たない場合は投資は行わない。

注1) スキニングデータは、グラフ間の比較のしやすさや重要な部分を見やすくする等の目的で、グラフ縦軸の上方の一部を表示していない場合があります。
この場合、縦軸の最大値をグラフの外側に数字で表示しています。

図表5-1-21 資金残高最小額の分布、および、破綻確率 (シナリオ1-21)



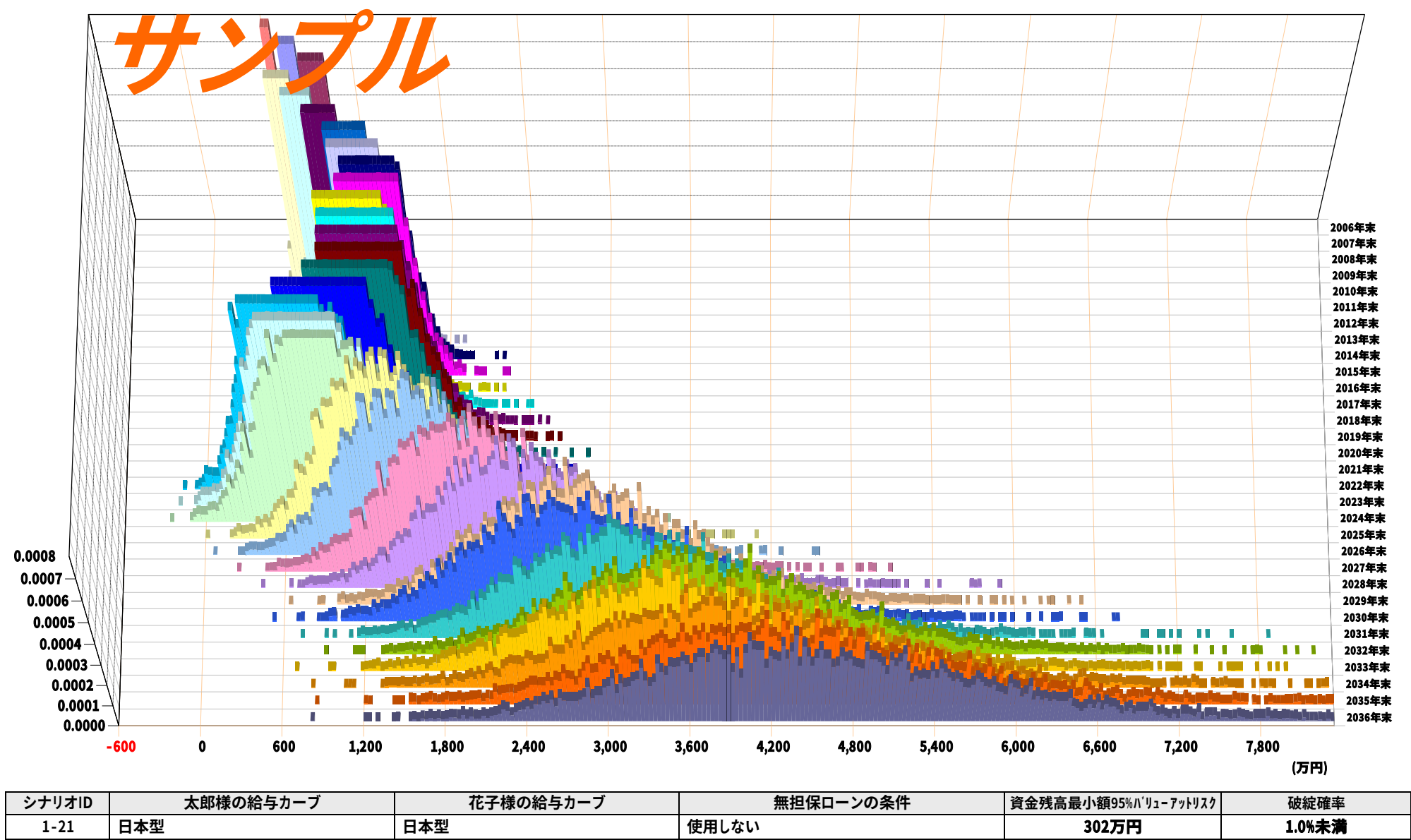
将来の支出を予定通り行えなくなる可能性 (破綻確率) は1.0%未満です。

平均額	475万円
標準偏差	77万円

下側95%バリュアットリスク	302万円
上側95%バリュアットリスク	509万円

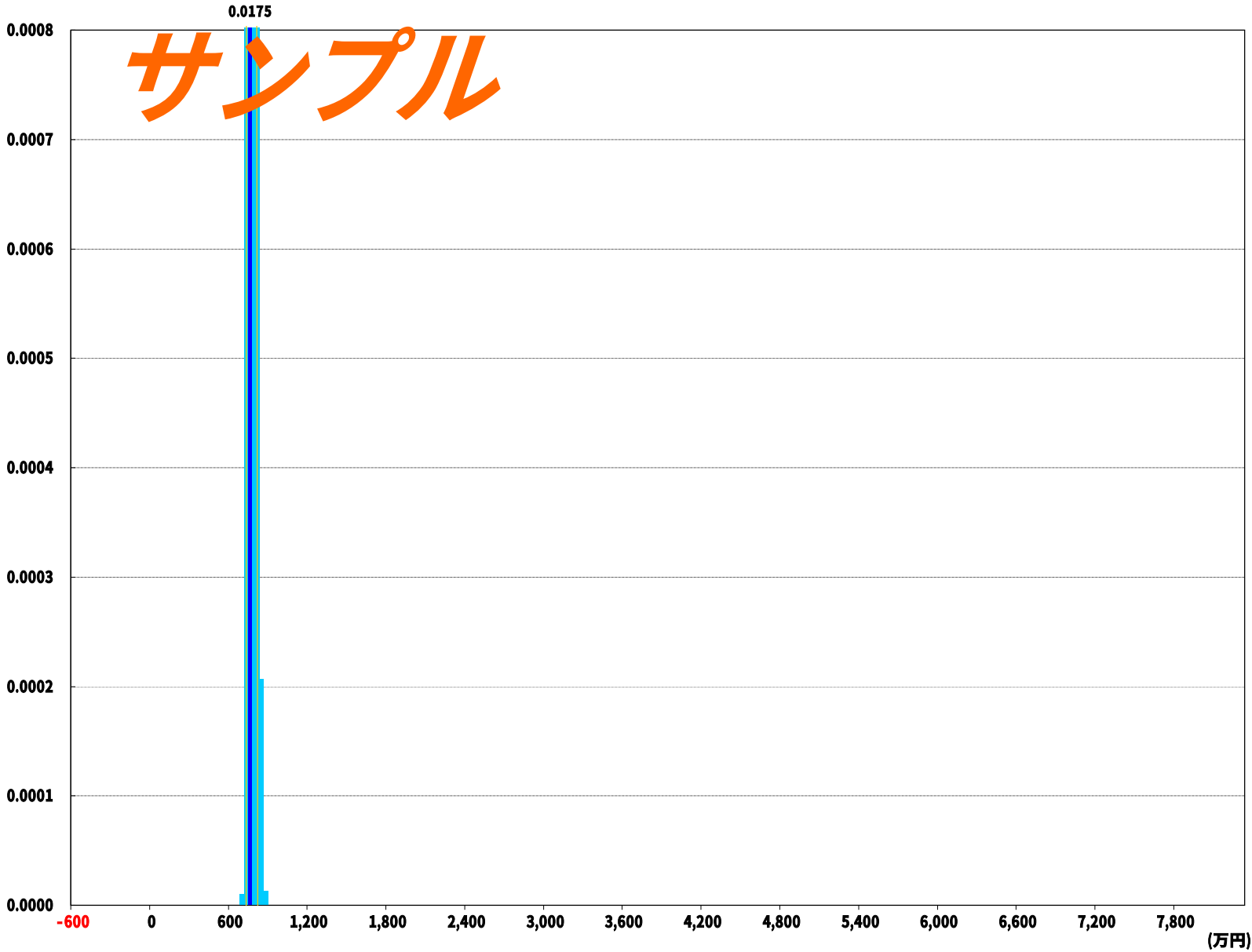
注) 横軸は将来に渡っての資金残高の最小額、縦軸はその資金残高の最小額が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、棒グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。
資金残高の最小額がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色で表示しています。この部分の面積が破綻確率となります。
水色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高最小額の分布を比較のために表示したものです。

図表6-1-21 資金残高分布の推移 (シナリオ1-21)

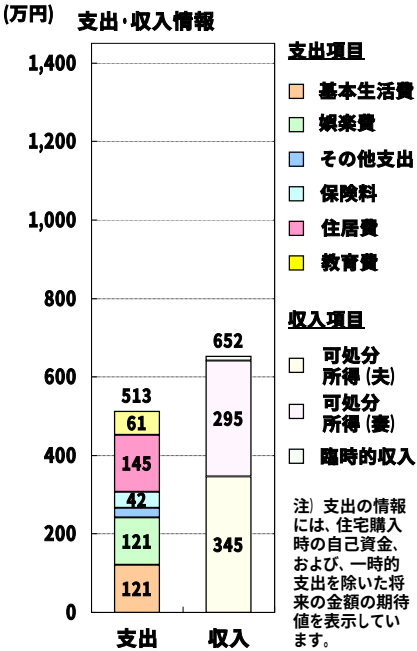


注) 横軸が資金残高、縦軸がその資金残高が発生する確率、奥行軸が年を表しています。将来の資金残高分布の変化をダイナミックに表示することを目的としたグラフであるため、数字や形状が分かりにくい部分があります。詳細については次ページ以降の各年ごとの資金残高の分布をご参照下さい。

図表7-1-21-1 2007年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-21）



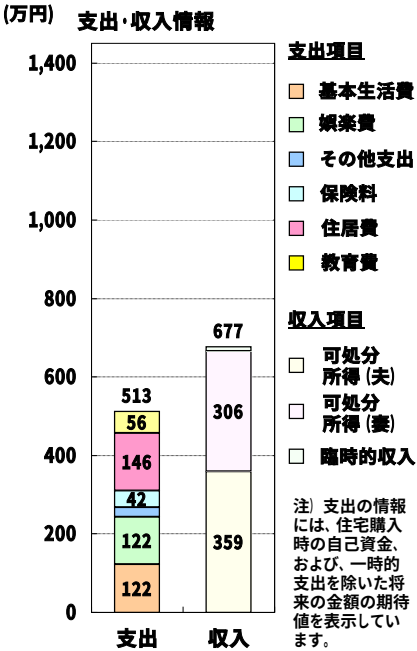
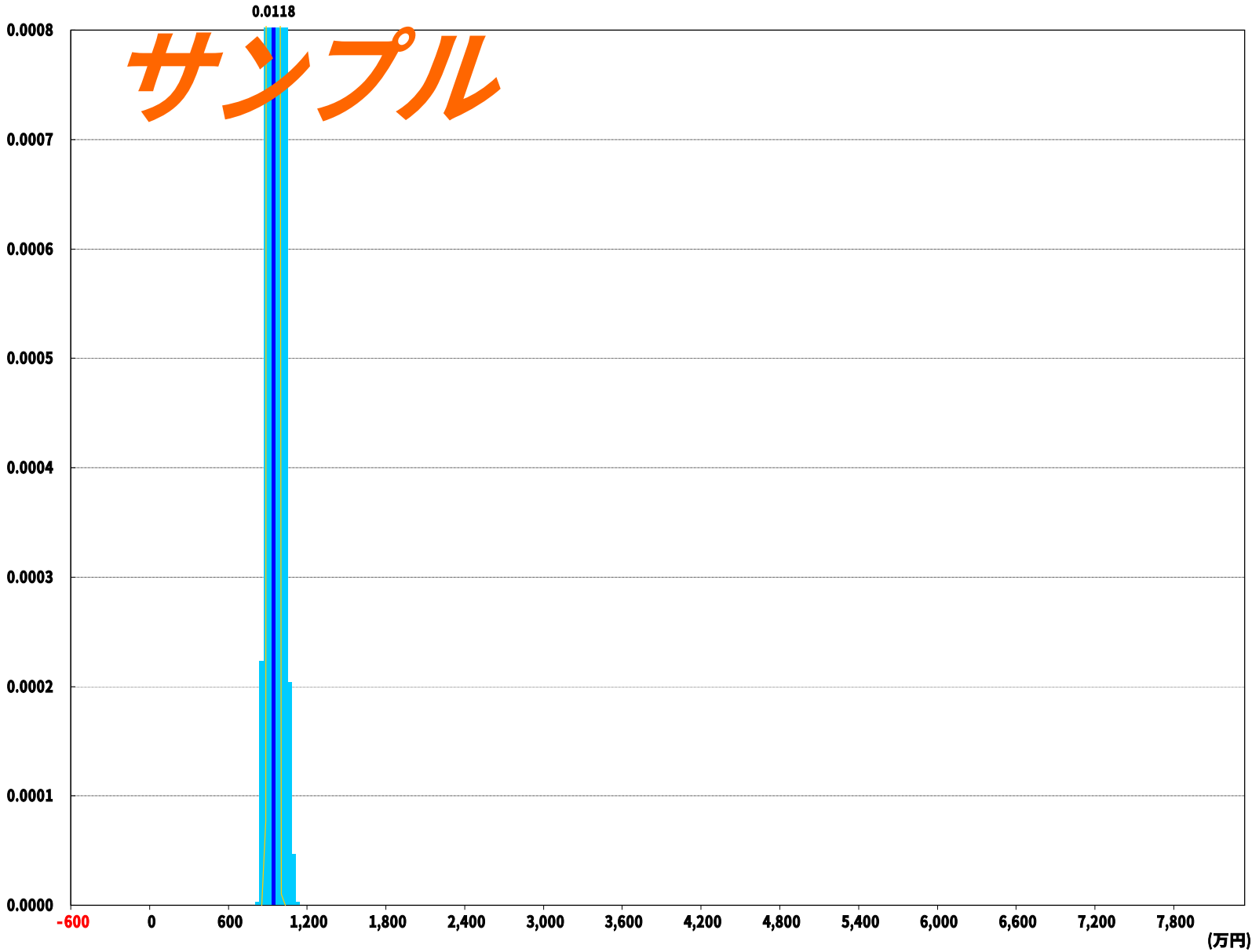
注) 横軸は2007年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	33歳	
花子様	31歳	
一郎様	7歳	小学生
次郎様	4歳	幼稚園生

統計情報	
平均額	775万円
標準偏差	20万円
下側95%バリュアットリスク	736万円
上側95%バリュアットリスク	810万円

図表7-1-21-2 2008年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-21）

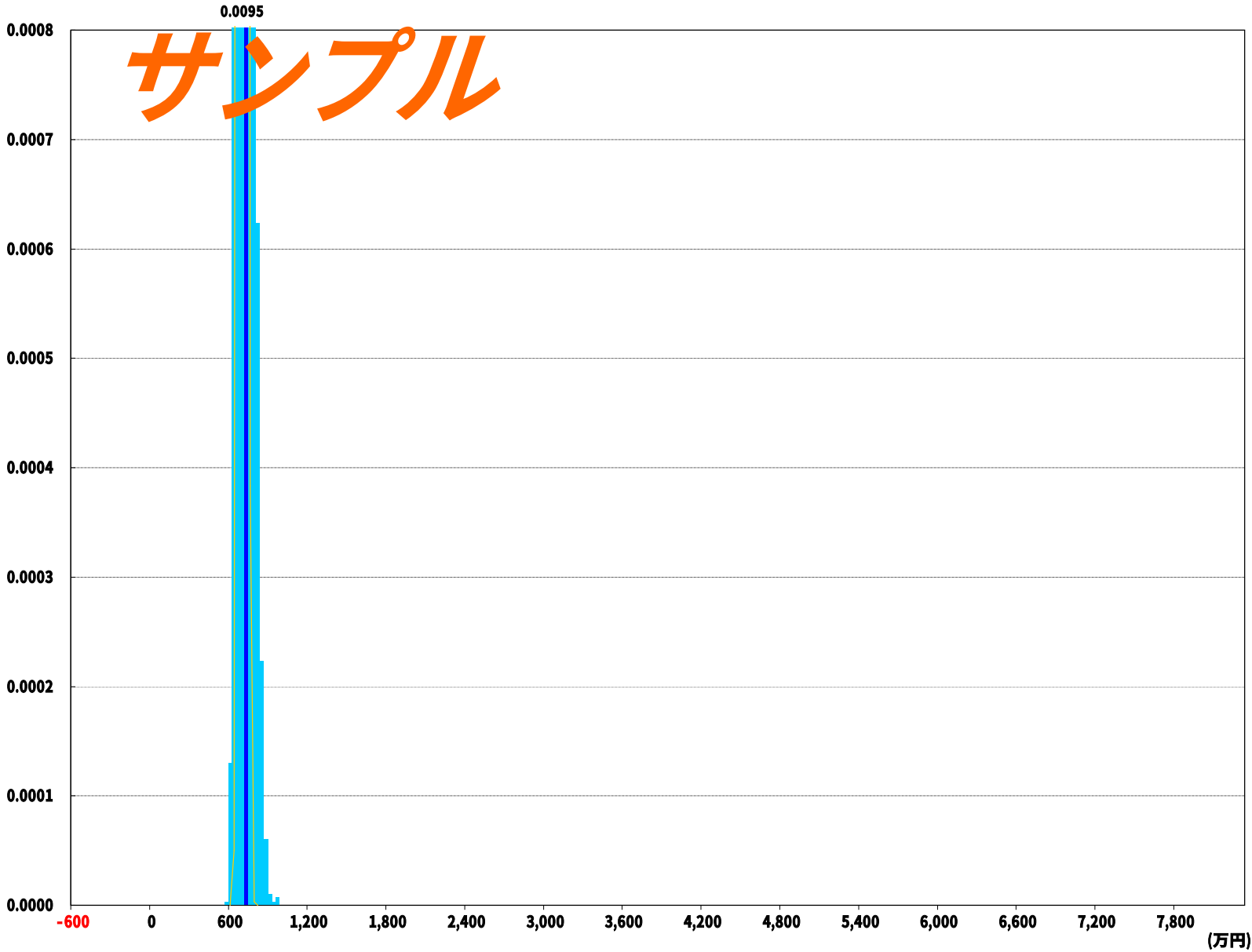


家族情報（年末時点）		
太郎様	34歳	
花子様	32歳	
一郎様	8歳	小学生
次郎様	5歳	幼稚園生

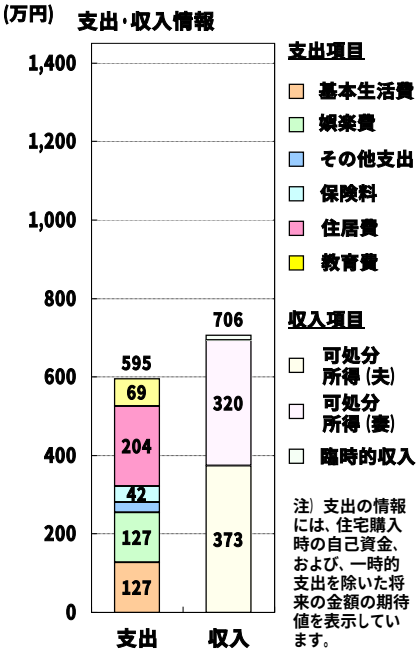
統計情報	
平均額	948万円
標準偏差	35万円
下側95%バリュアットリスク	890万円
上側95%バリュアットリスク	1,014万円

注) 横軸は2008年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-21-3 2009年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-21）



注) 横軸は2009年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



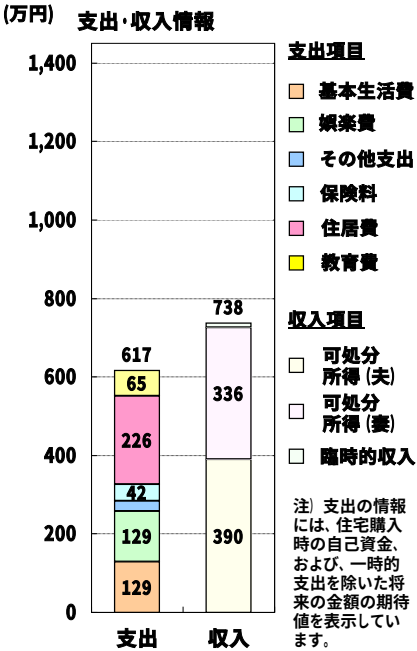
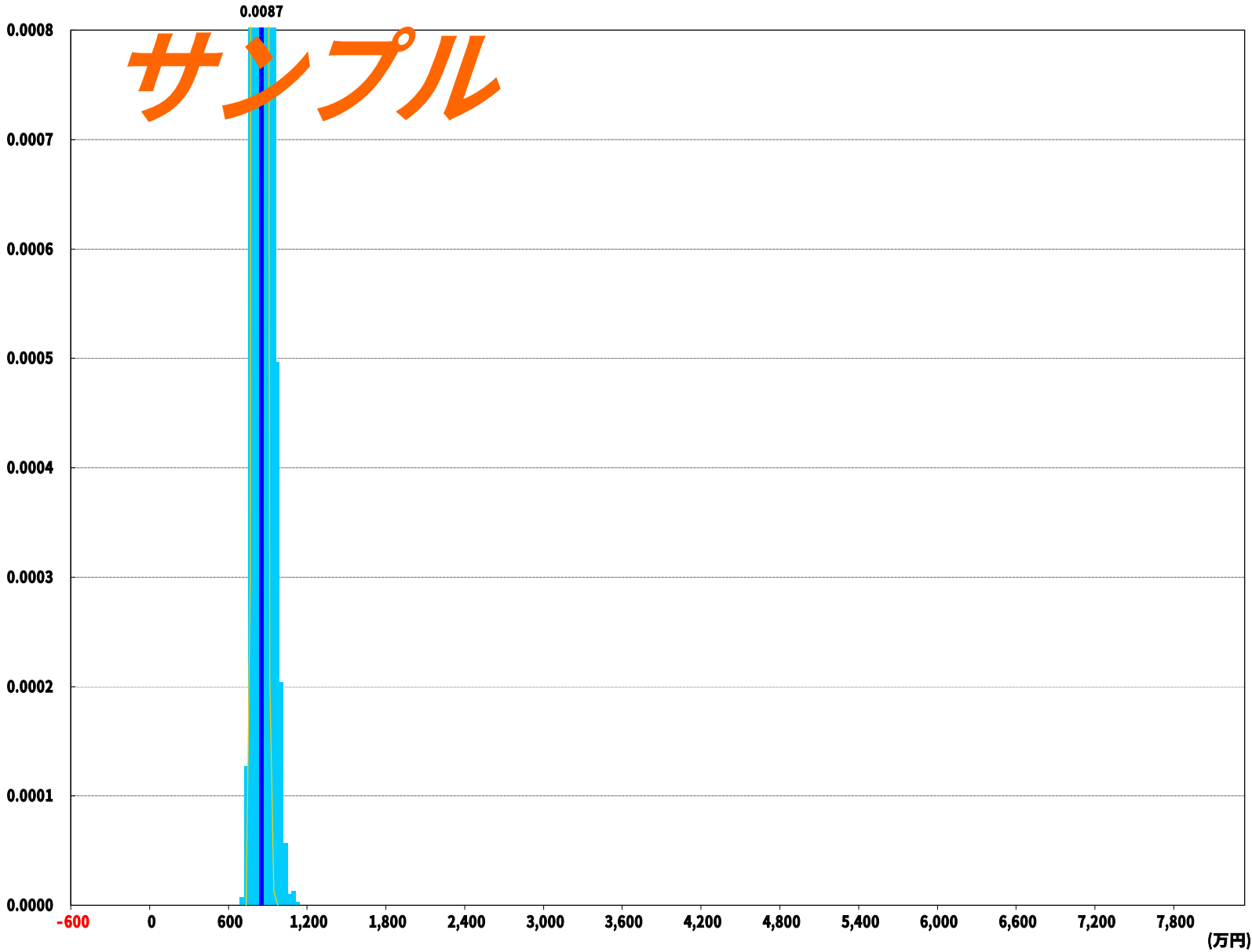
家族情報 (年末時点)

太郎様	35歳	
花子様	33歳	
一郎様	9歳	小学生
次郎様	6歳	小学生

統計情報

平均額	725万円
標準偏差	41万円
下側95%バリュアットリスク	661万円
上側95%バリュアットリスク	800万円

図表7-1-21-4 2010年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-21）



家族情報 (年末時点)

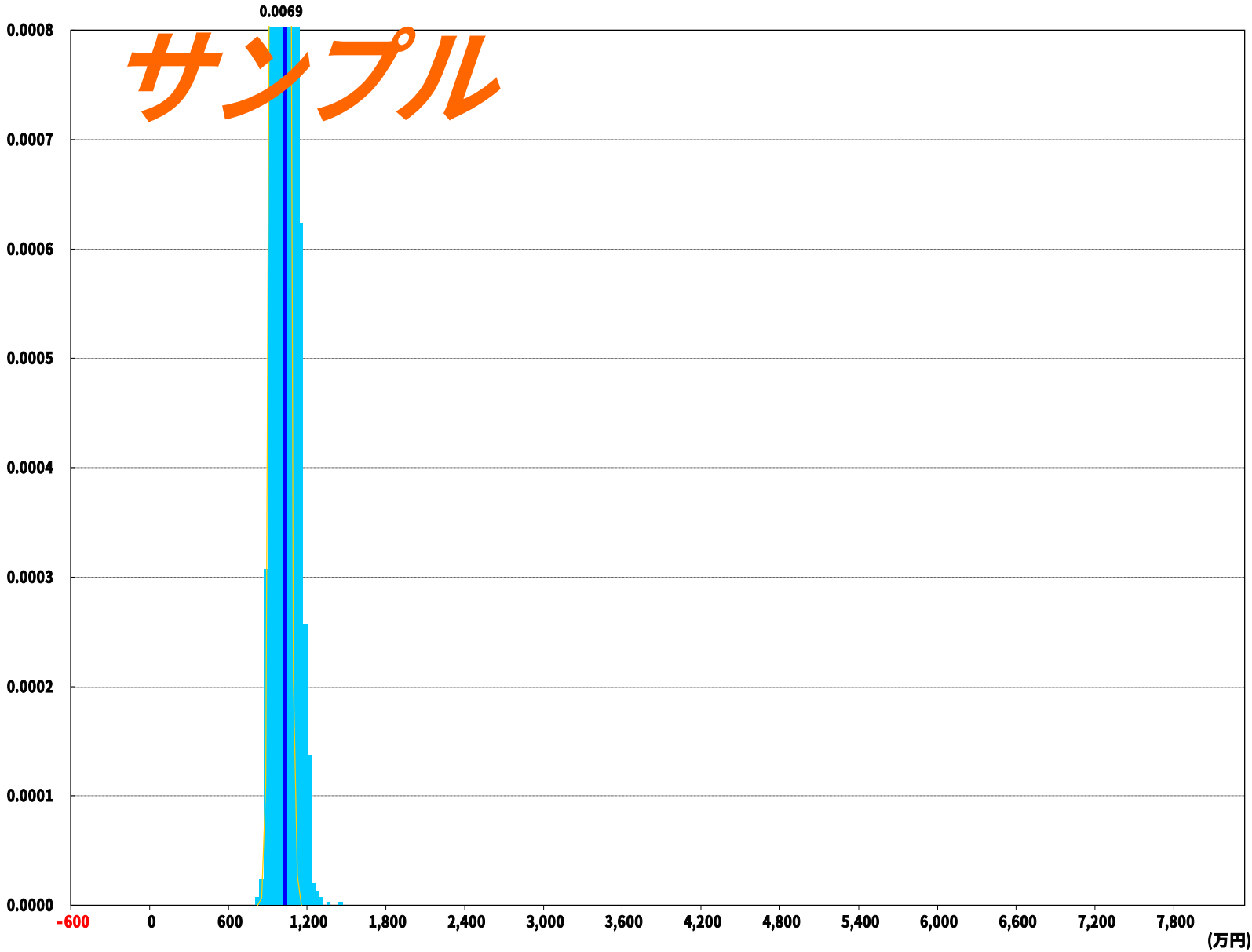
太郎様	36歳	
花子様	34歳	
一郎様	10歳	小学生
次郎様	7歳	小学生

統計情報

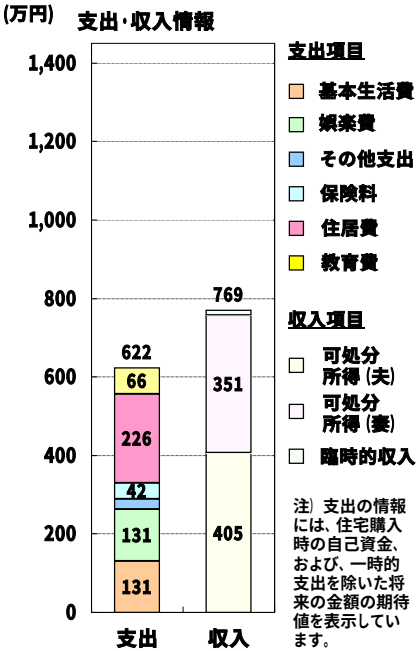
平均額	858万円
標準偏差	46万円
下側95%バリュアットリスク	785万円
上側95%バリュアットリスク	942万円

注) 横軸は2010年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-21-5 2011年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-21）



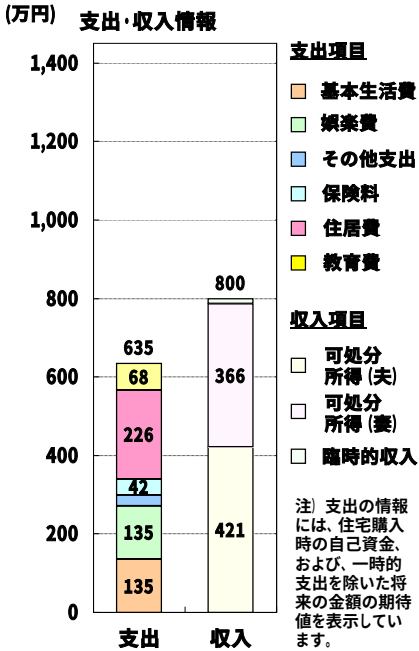
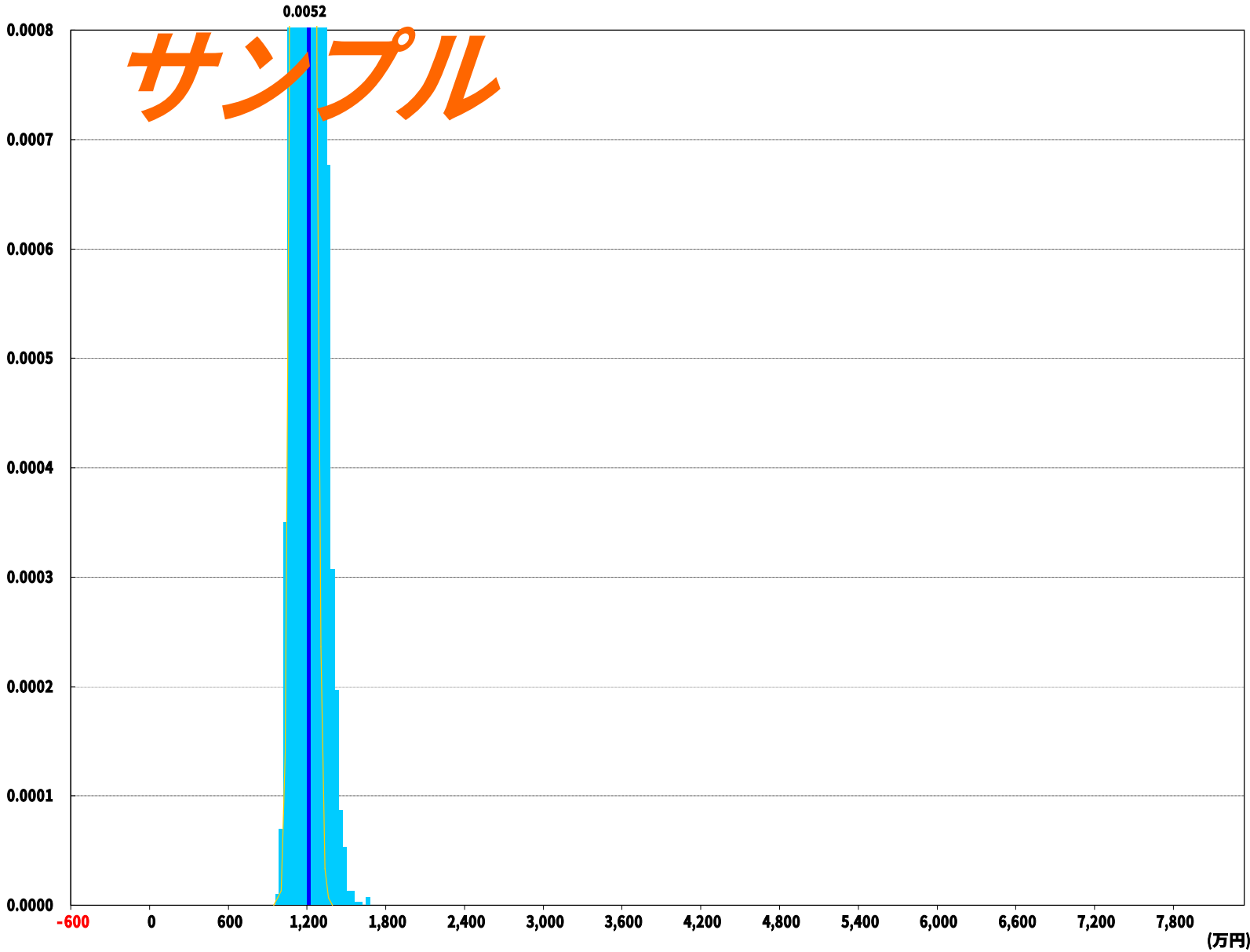
注) 横軸は2011年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	37歳	
花子様	35歳	
一郎様	11歳	小学生
次郎様	8歳	小学生

統計情報	
平均額	1,021万円
標準偏差	59万円
下側95%バリュアットリスク	931万円
上側95%バリュアットリスク	1,127万円

図表7-1-21-6 2012年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-21）



家族情報 (年末時点)

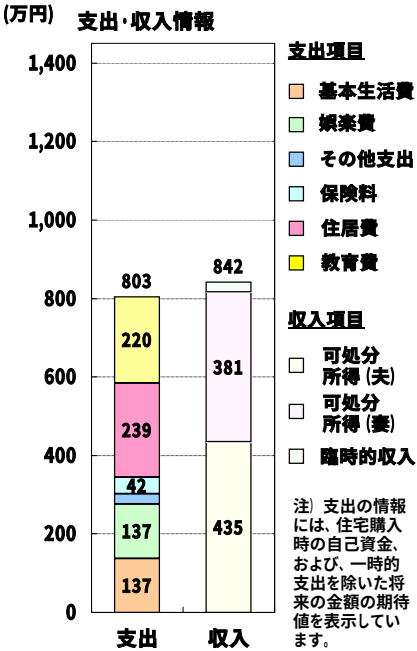
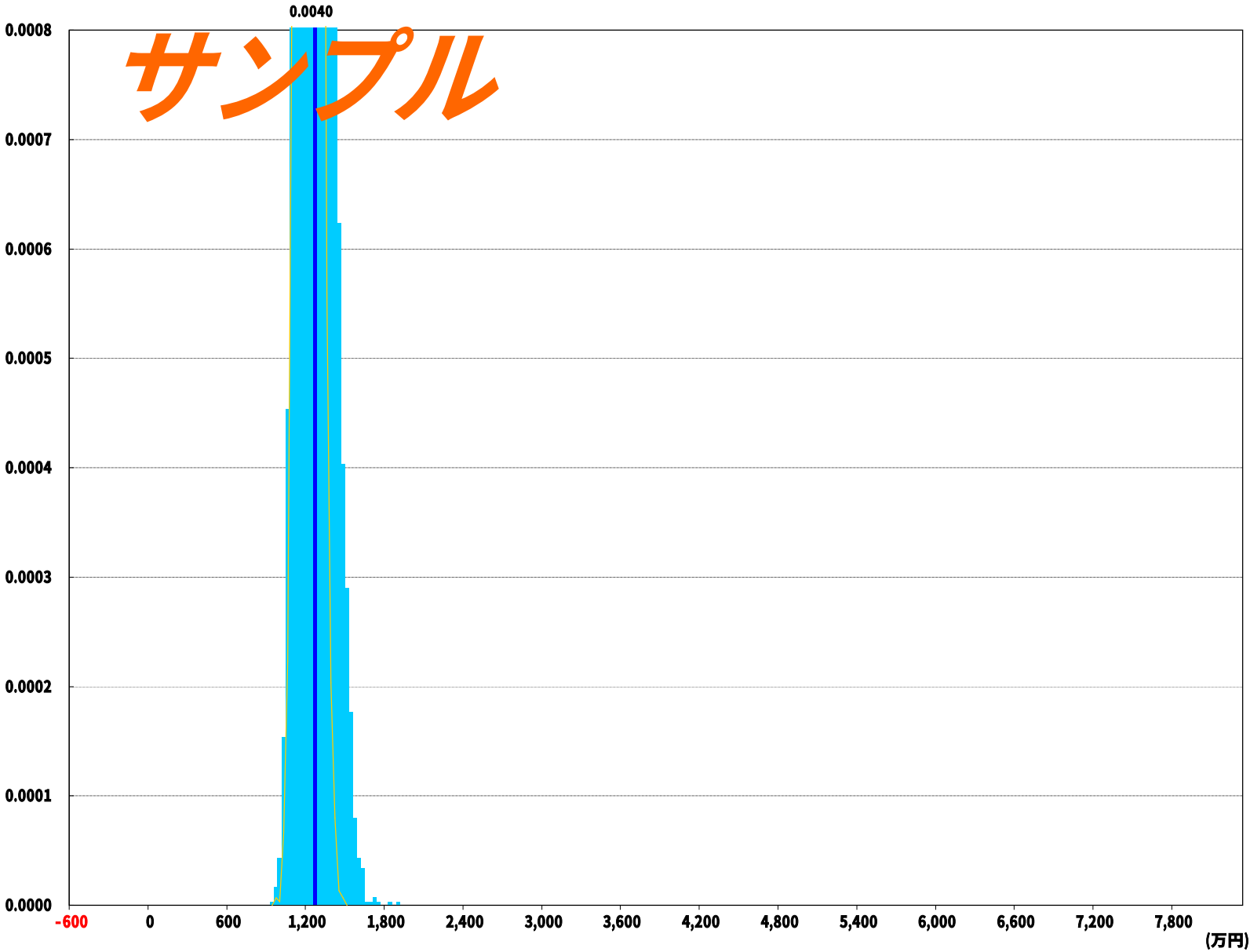
太郎様	38歳	
花子様	36歳	
一郎様	12歳	小学生
次郎様	9歳	小学生

統計情報

平均額	1,205万円
標準偏差	79万円
下側95%バリュアットリスク	1,084万円
上側95%バリュアットリスク	1,343万円

注) 横軸は2012年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-21-7 2013年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-21)



家族情報 (年末時点)

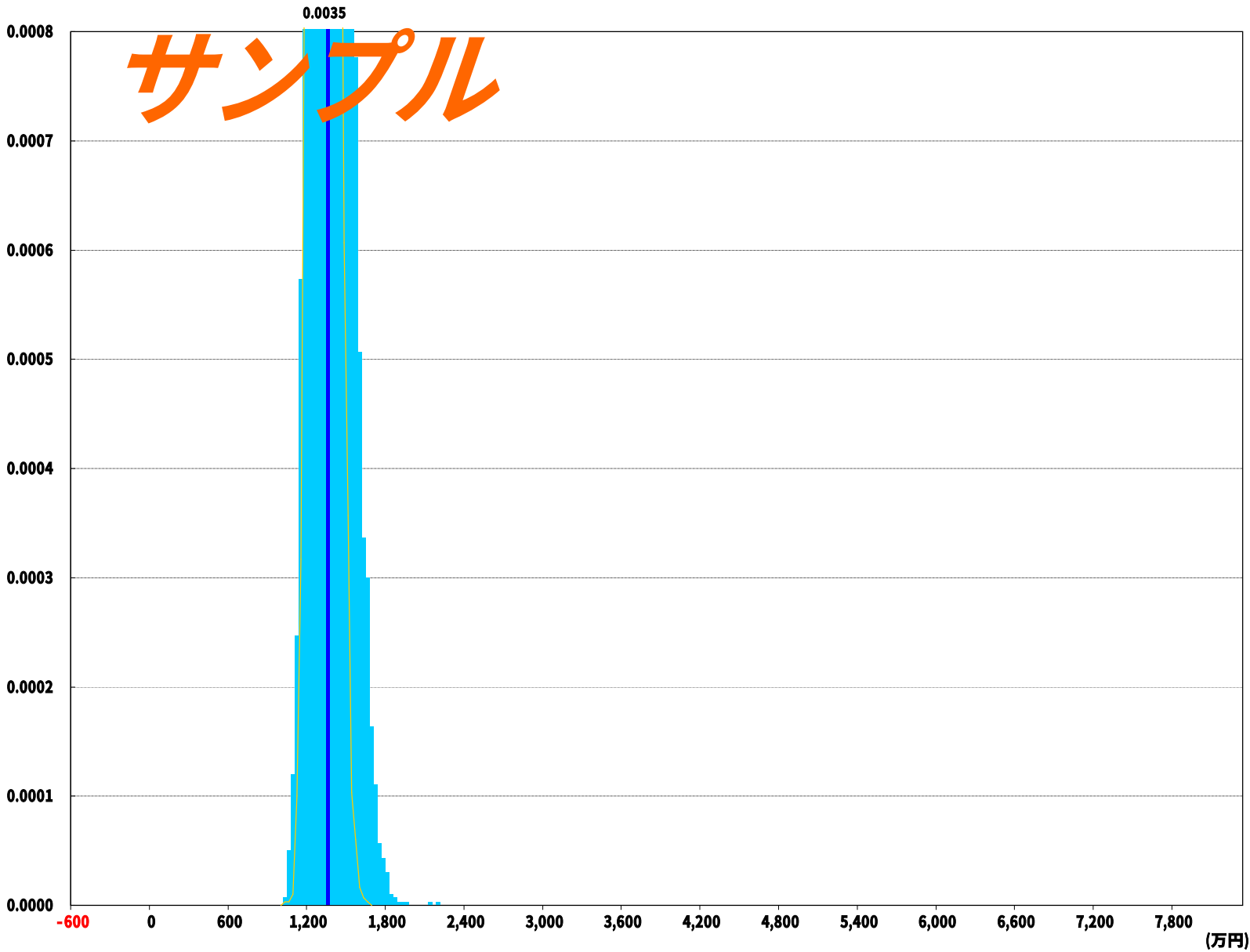
太郎様	39歳	
花子様	37歳	
一郎様	13歳	中学生
次郎様	10歳	小学生

統計情報

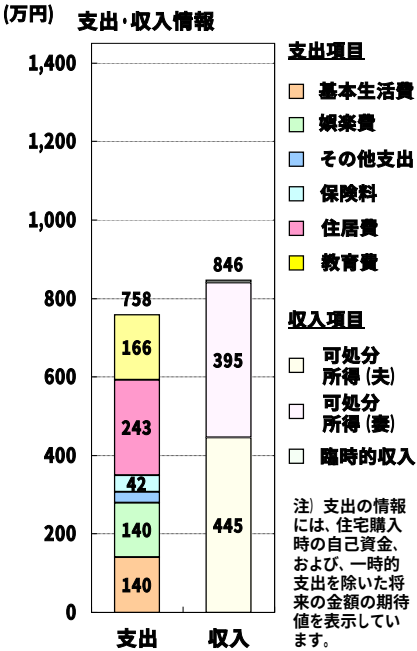
平均額	1,266万円
標準偏差	101万円
下側95%バリュアットリスク	1,112万円
上側95%バリュアットリスク	1,440万円

注) 横軸は2013年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-21-8 2014年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-21）



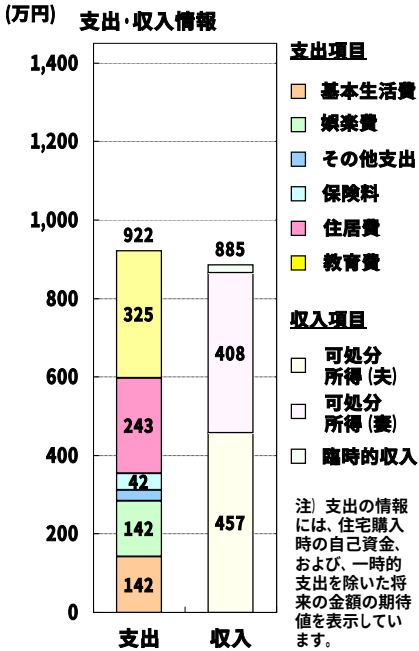
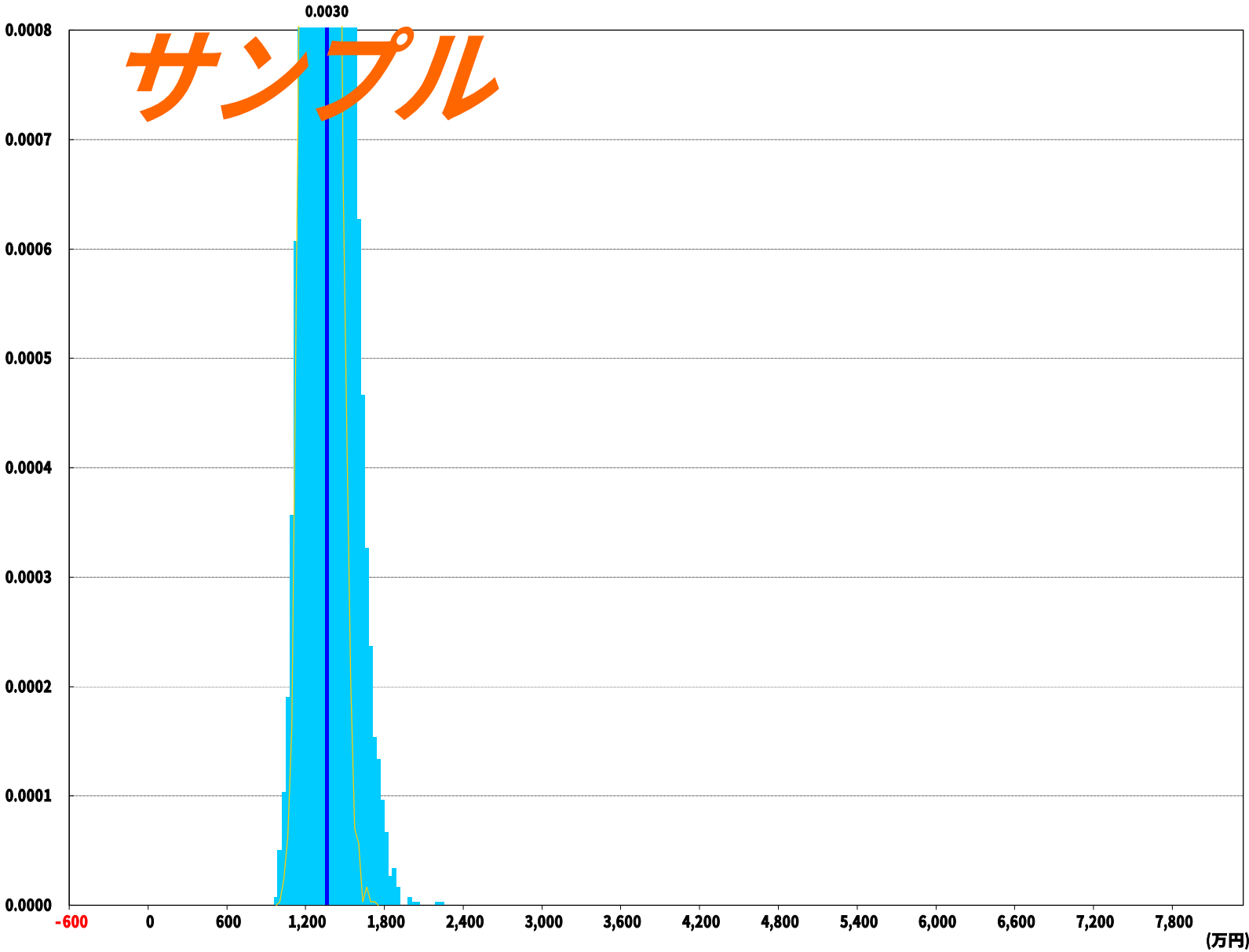
注) 横軸は2014年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。
面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。
オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	40歳	
花子様	38歳	
一郎様	14歳	中学生
次郎様	11歳	小学生

統計情報	
平均額	1,378万円
標準偏差	120万円
下側95%バリュアットリスク	1,195万円
上側95%バリュアットリスク	1,587万円

図表7-1-21-9 2015年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-21）

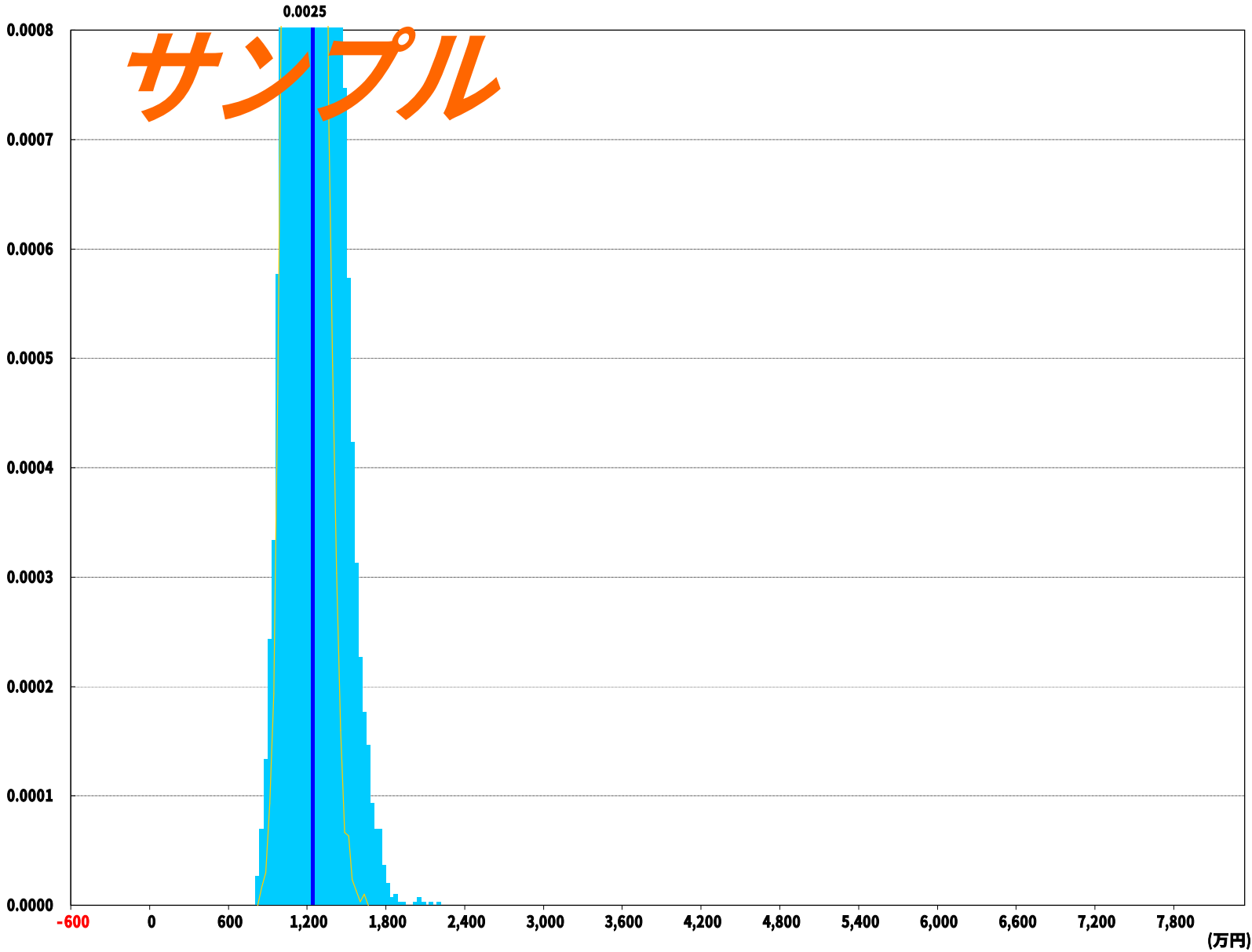


家族情報（年末時点）		
太郎様	41歳	
花子様	39歳	
一郎様	15歳	中学生
次郎様	12歳	中学生

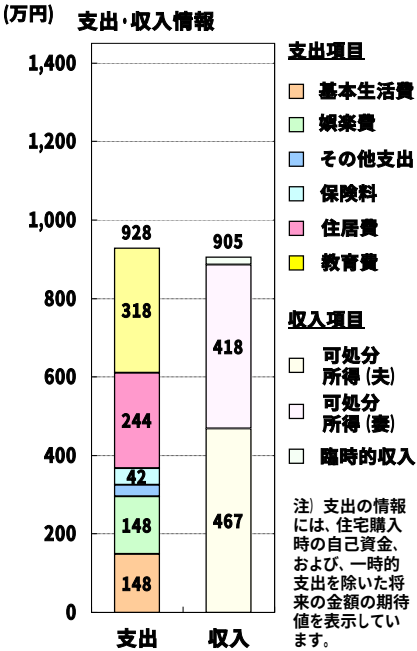
統計情報	
平均額	1,367万円
標準偏差	143万円
下側95%バリュアットリスク	1,150万円
上側95%バリュアットリスク	1,616万円

注) 横軸は2015年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-21-10 2016年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-21)



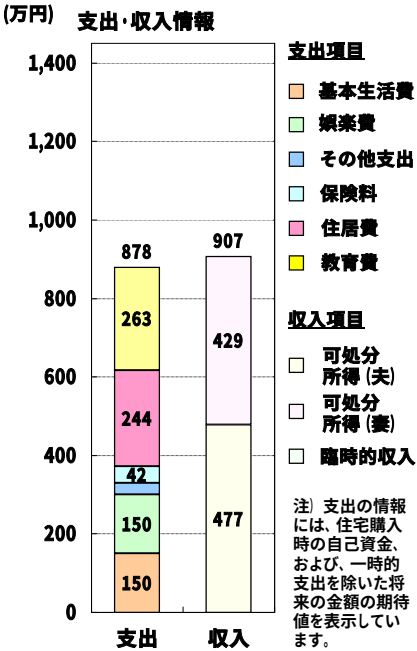
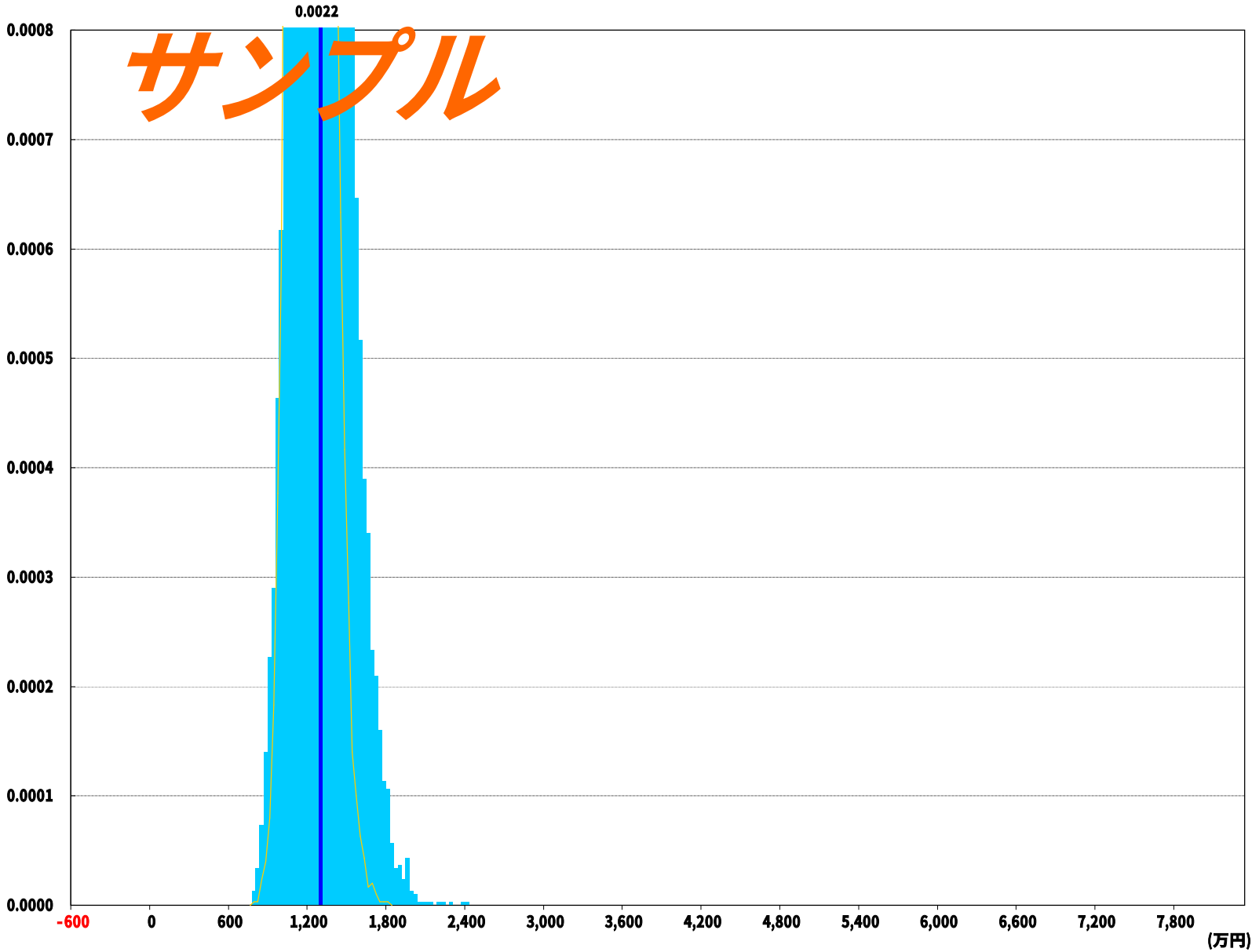
注) 横軸は2016年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報 (年末時点)		
太郎様	42歳	
花子様	40歳	
一郎様	16歳	高校生
次郎様	13歳	中学生

統計情報	
平均額	1,246万円
標準偏差	162万円
下側95%バリュアットリスク	1,000万円
上側95%バリュアットリスク	1,528万円

図表7-1-21-11 2017年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-21)



家族情報 (年末時点)

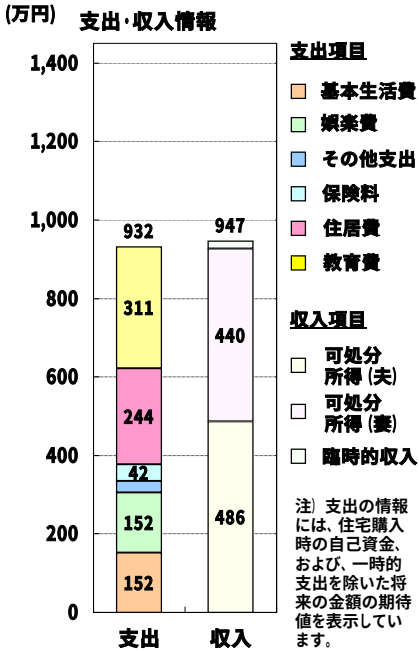
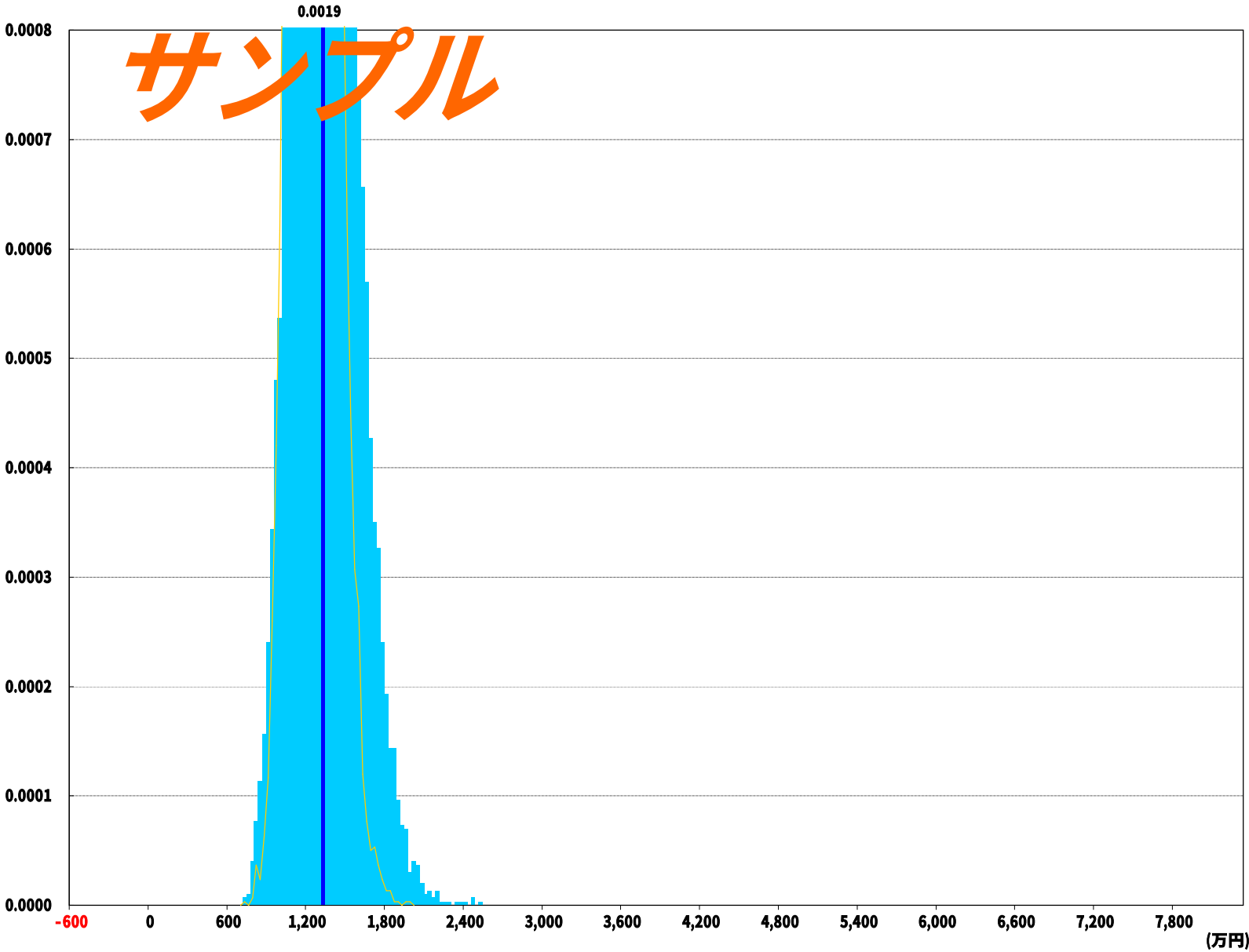
太郎様	43歳	
花子様	41歳	
一郎様	17歳	高校生
次郎様	14歳	中学生

統計情報

平均額	1,297万円
標準偏差	191万円
下側95%バリュアットリスク	1,011万円
上側95%バリュアットリスク	1,630万円

注) 横軸は2017年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-21-12 2018年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-21)



家族情報 (年末時点)

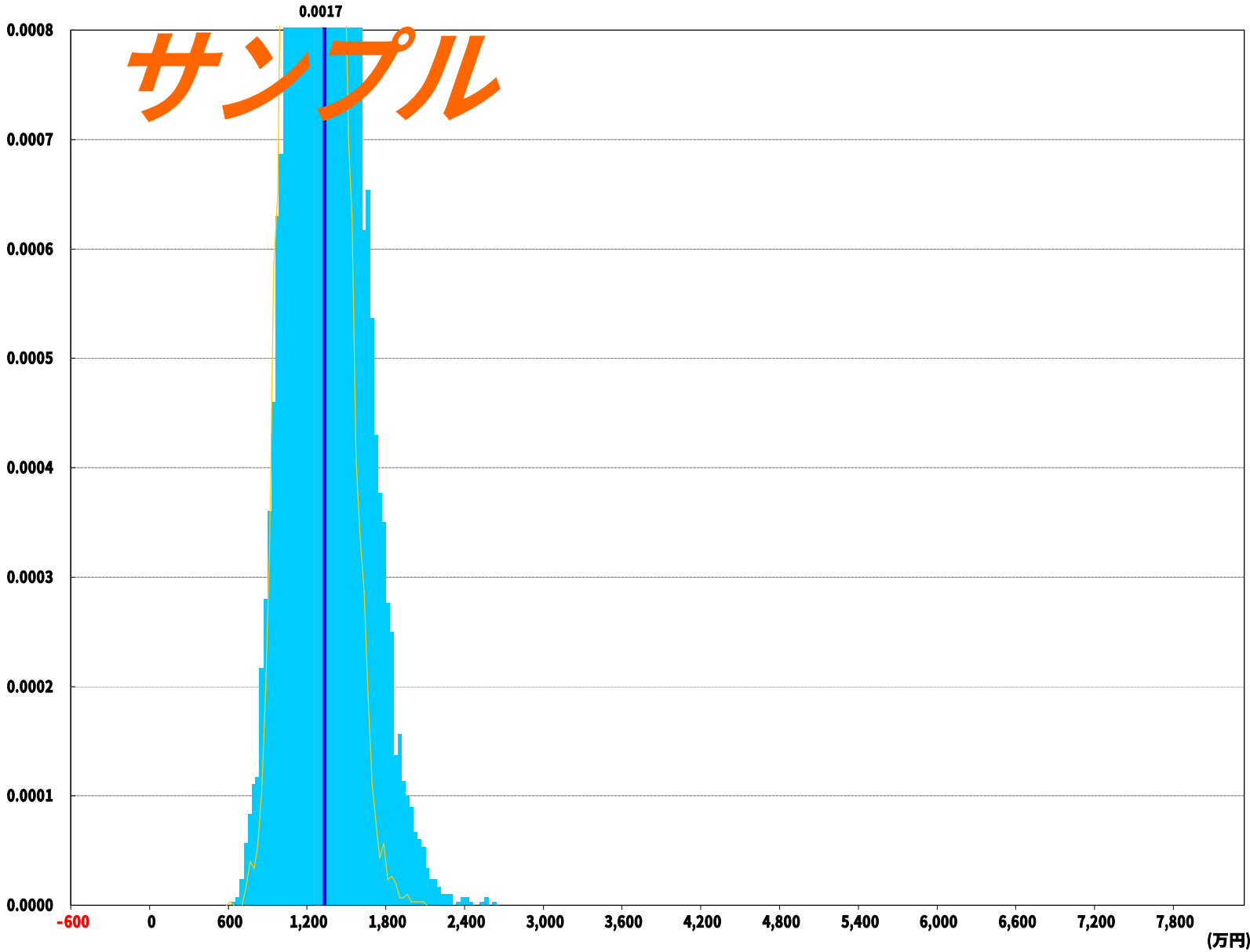
太郎様	44歳	
花子様	42歳	
一郎様	18歳	高校生
次郎様	15歳	高校生

統計情報

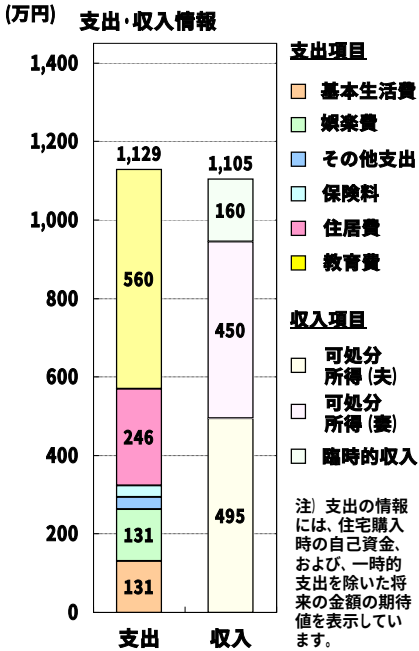
平均額	1,337万円
標準偏差	222万円
下側95%バリュアットリスク	1,001万円
上側95%バリュアットリスク	1,725万円

注) 横軸は2018年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-21-13 2019年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-21)



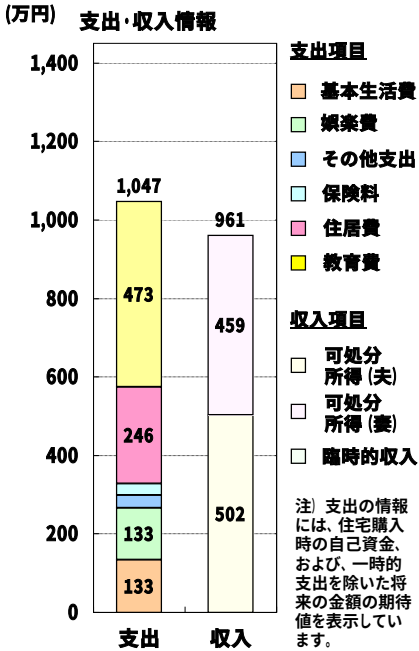
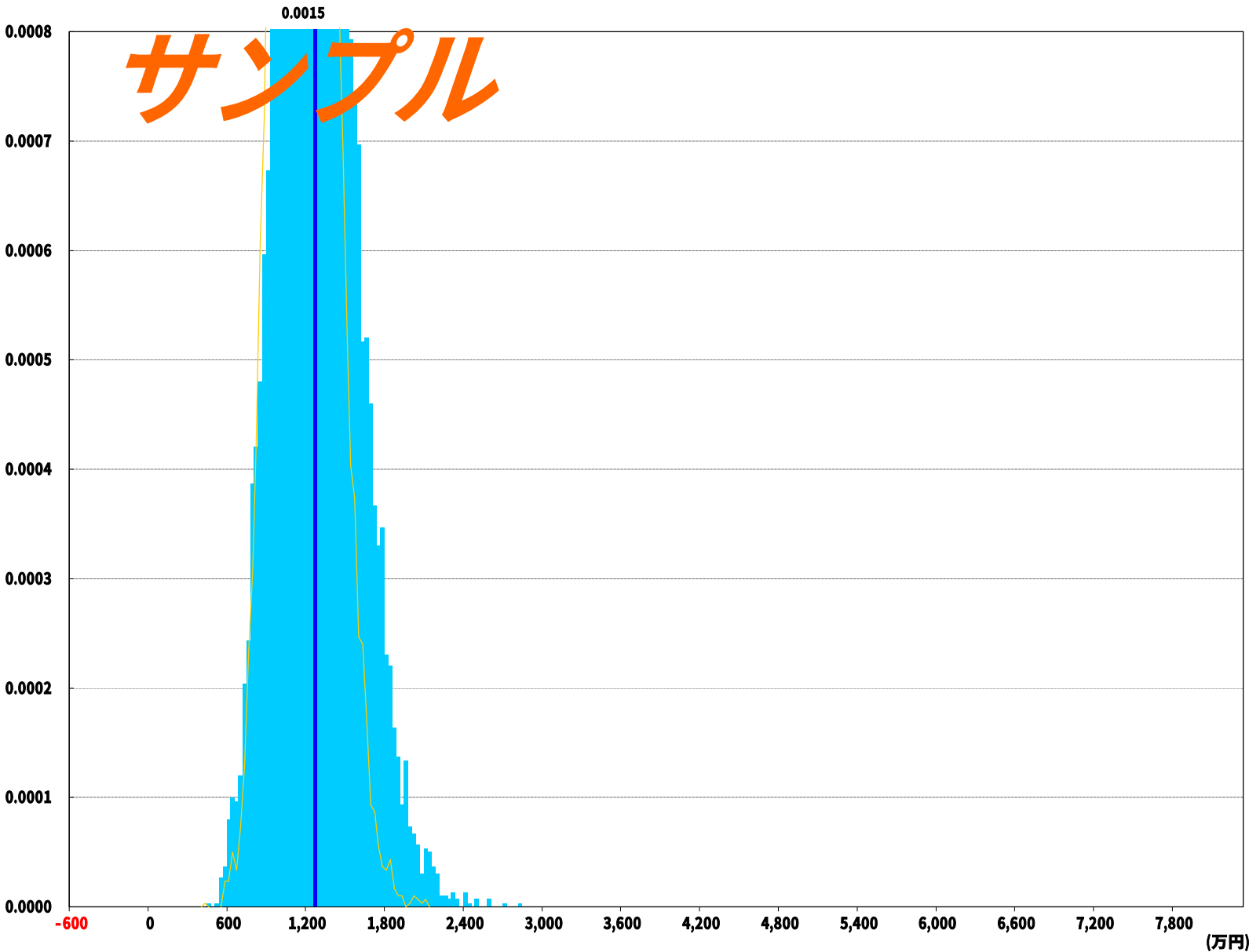
注) 横軸は2019年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報 (年末時点)		
太郎様	45歳	
花子様	43歳	
一郎様	19歳	大学生
次郎様	16歳	高校生

統計情報	
平均額	1,339万円
標準偏差	254万円
下側95%バリュアットリスク	957万円
上側95%バリュアットリスク	1,783万円

図表7-1-21-14 2020年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-21)

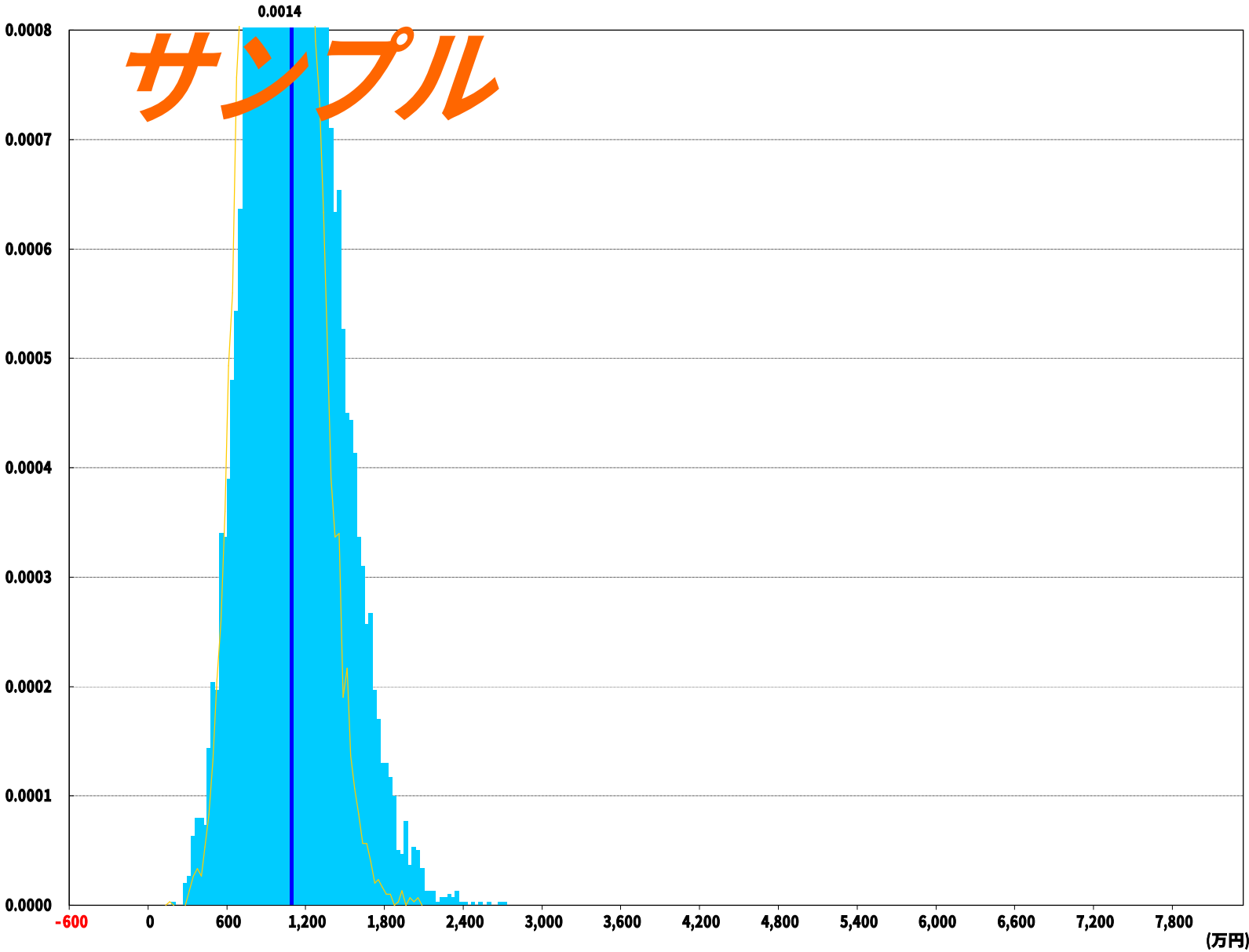


家族情報 (年末時点)		
太郎様	46歳	
花子様	44歳	
一郎様	20歳	大学生
次郎様	17歳	高校生

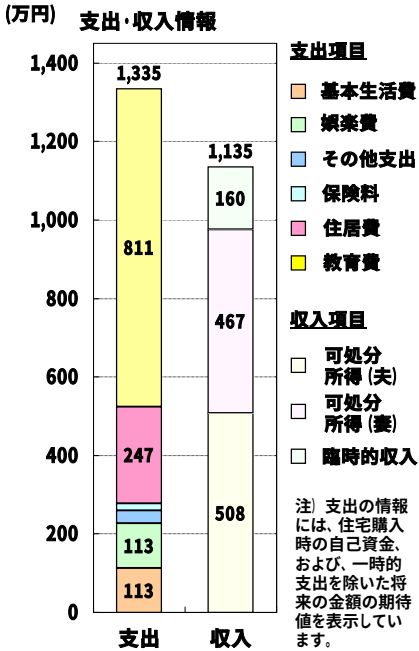
統計情報	
平均額	1,277万円
標準偏差	290万円
下側95%バリュアットリスク	836万円
上側95%バリュアットリスク	1,782万円

注) 横軸は2020年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-21-15 2021年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-21)



注) 横軸は2021年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



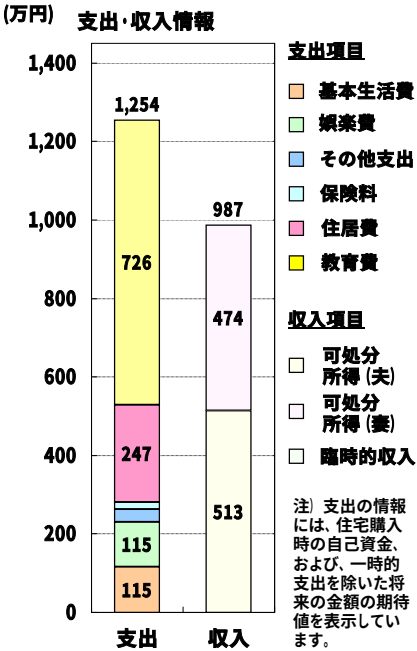
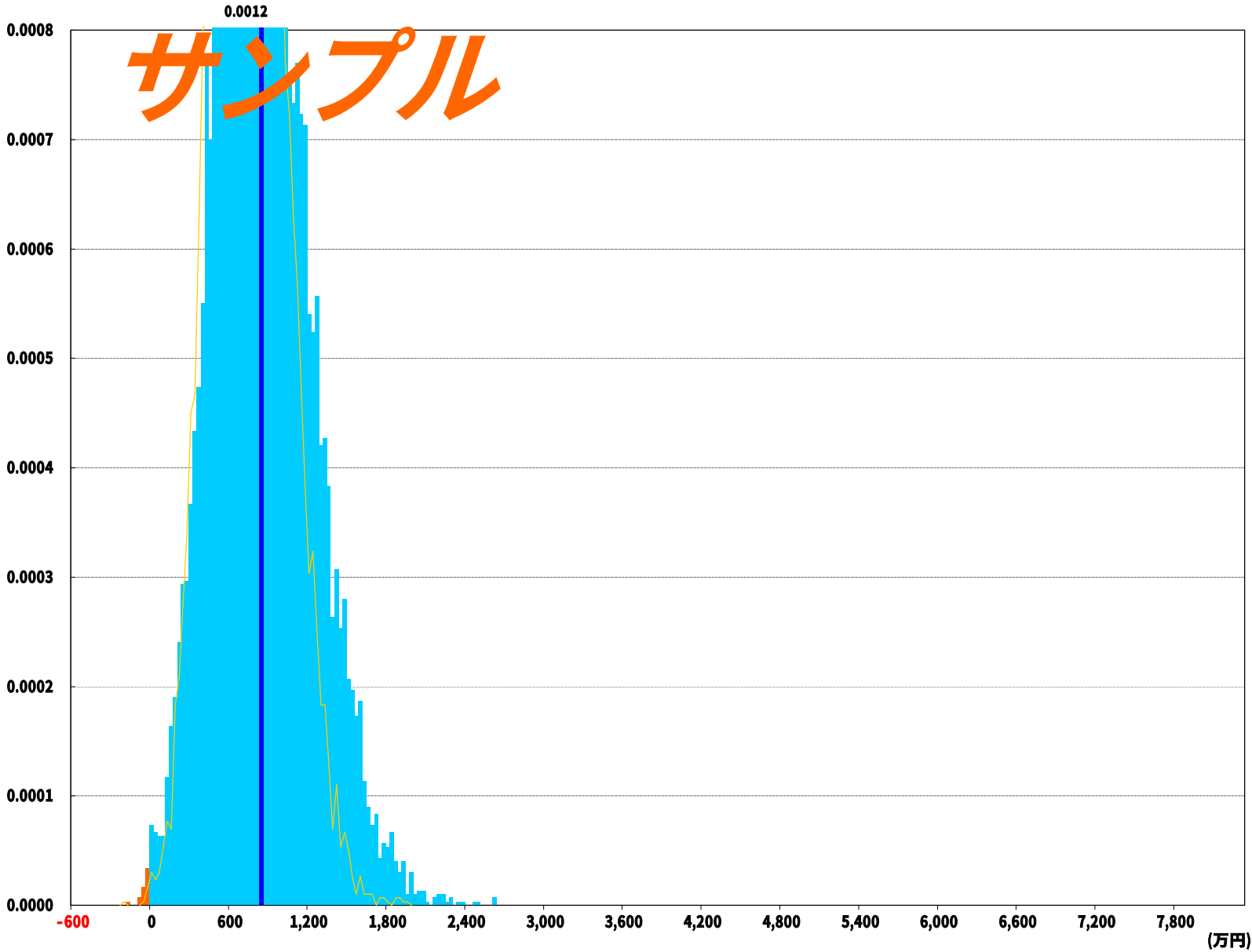
家族情報 (年末時点)

太郎様	47歳	
花子様	45歳	
一郎様	21歳	大学生
次郎様	18歳	大学生

統計情報

平均額	1,101万円
標準偏差	324万円
下側95%バリュアットリスク	608万円
上側95%バリュアットリスク	1,668万円

図表7-1-21-16 2022年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-21)

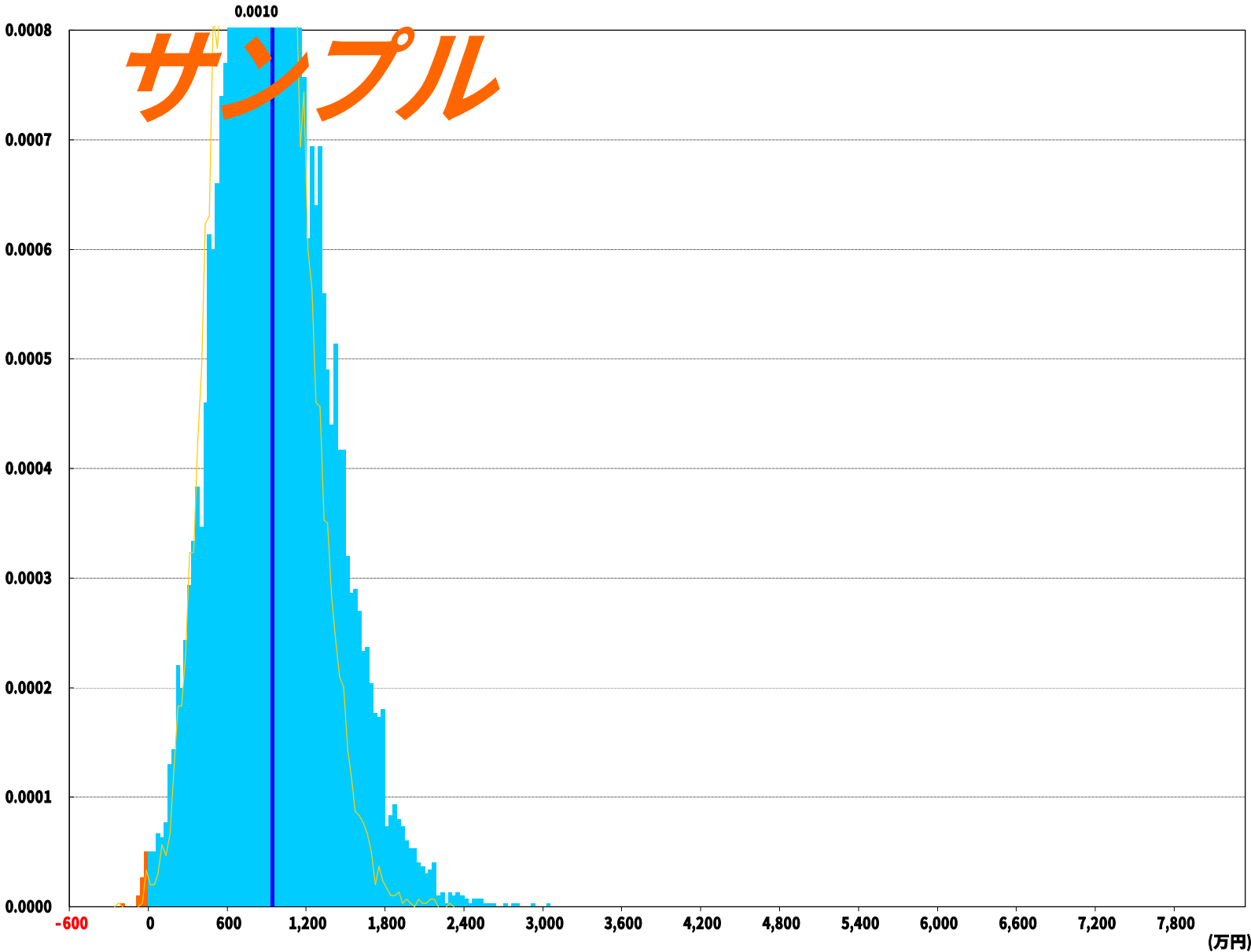


家族情報 (年末時点)		
太郎様	48歳	
花子様	46歳	
一郎様	22歳	大学生
次郎様	19歳	大学生

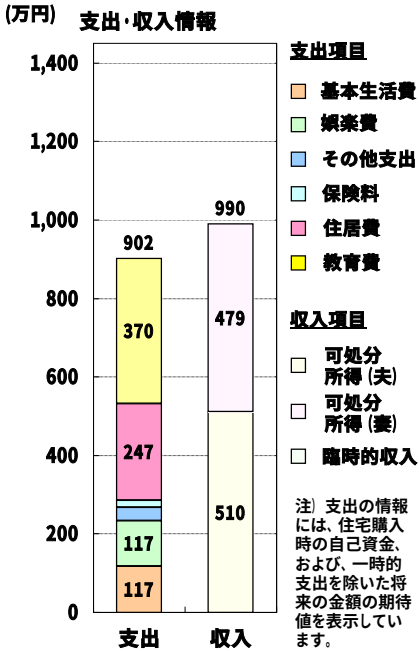
統計情報	
平均額	855万円
標準偏差	363万円
下側95%バリュアットリスク	303万円
上側95%バリュアットリスク	1,492万円

注) 横軸は2022年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-21-17 2023年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-21)



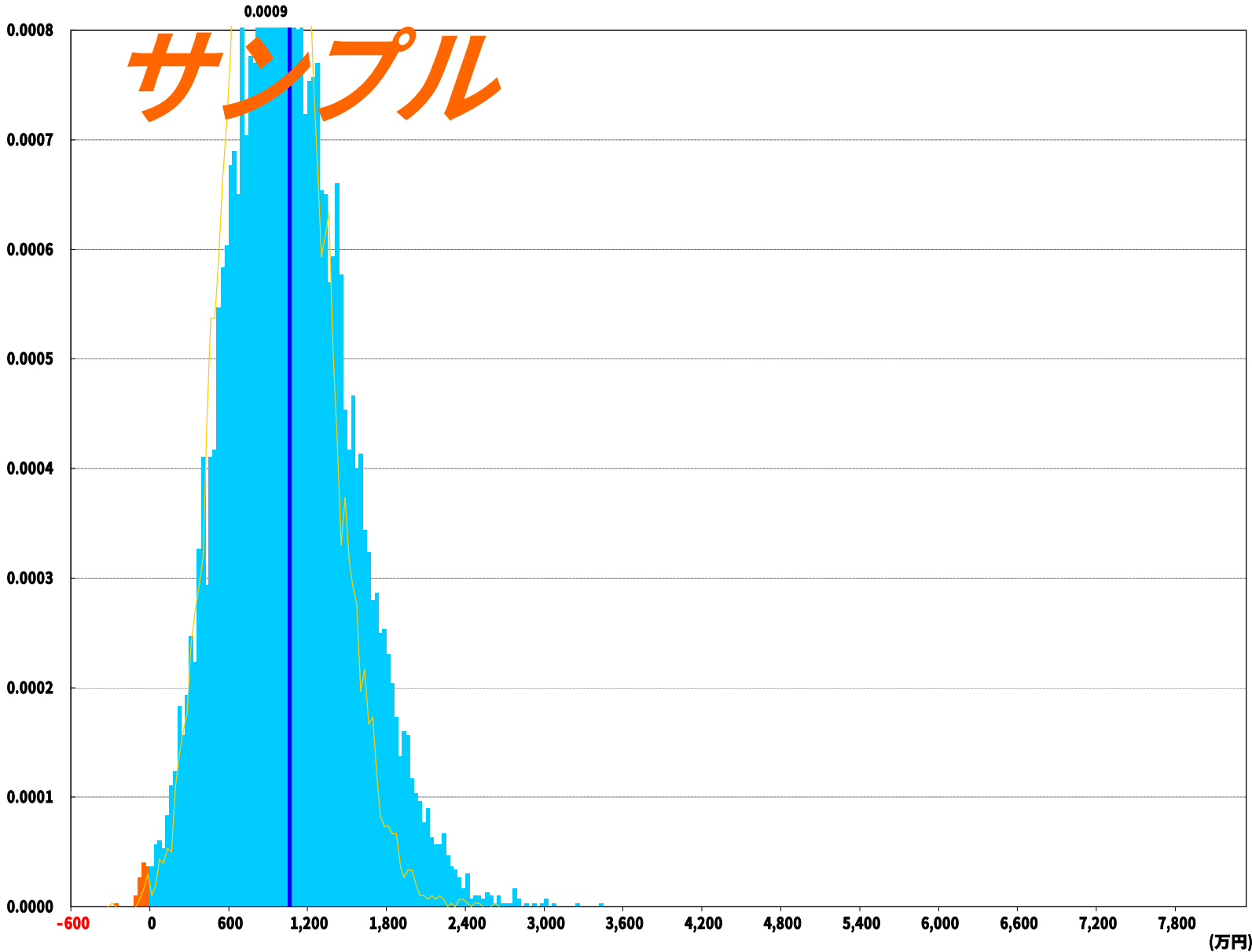
注) 横軸は2023年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



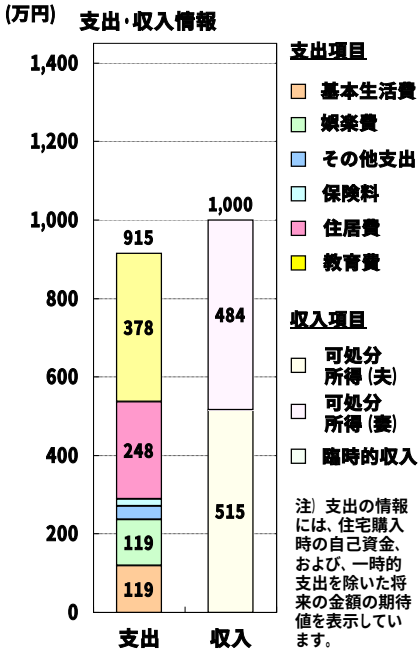
家族情報 (年末時点)		
太郎様	49歳	
花子様	47歳	
一郎様	23歳	
次郎様	20歳	大学生

統計情報	
平均額	958万円
標準偏差	409万円
下側95%バリュアットリスク	334万円
上側95%バリュアットリスク	1,673万円

図表7-1-21-18 2024年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-21）



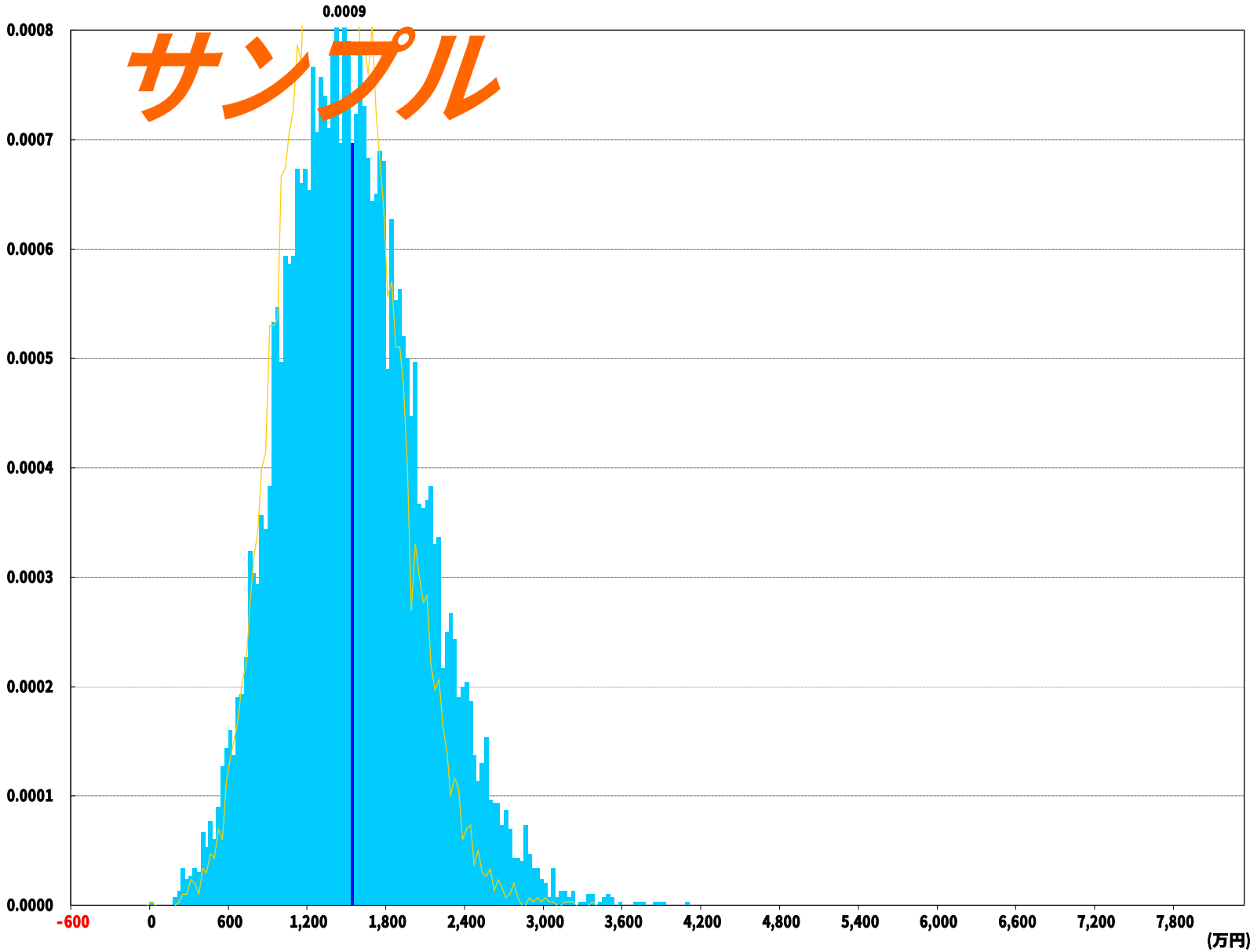
注) 横軸は2024年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



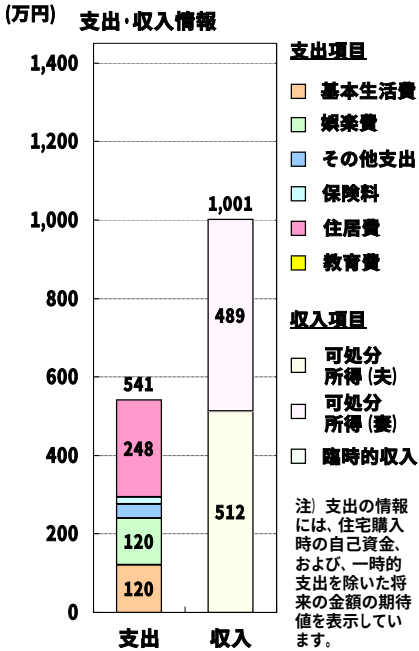
家族情報（年末時点）		
太郎様	50歳	
花子様	48歳	
一郎様	24歳	
次郎様	21歳	大学生

統計情報	
平均額	1,060万円
標準偏差	460万円
下側95%バリュアットリスク	362万円
上側95%バリュアットリスク	1,861万円

図表7-1-21-19 2025年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-21）



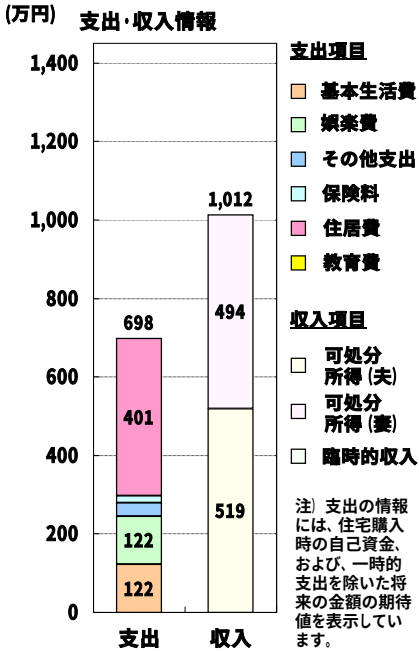
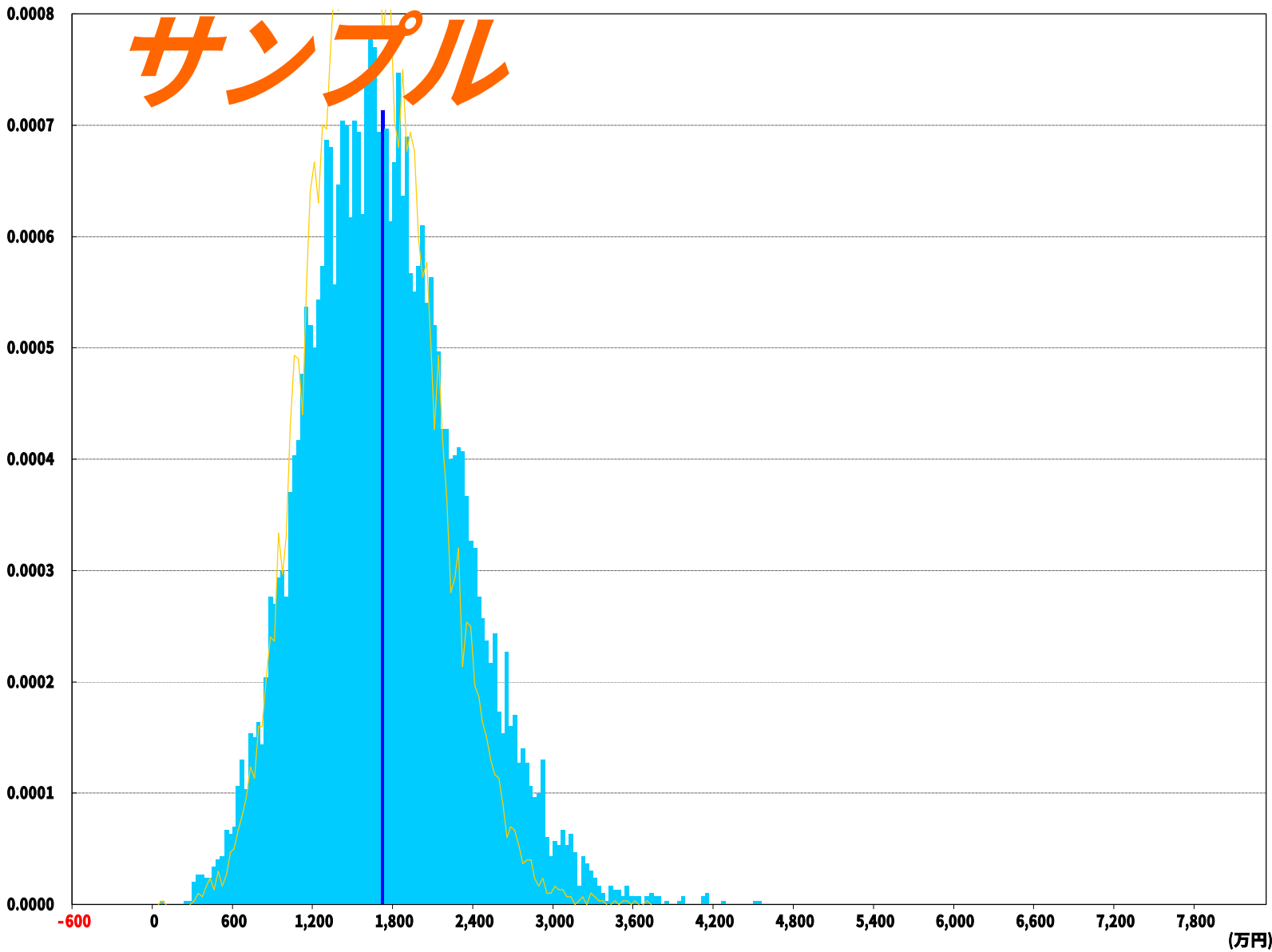
注) 横軸は2025年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	51歳	
花子様	49歳	
一郎様	25歳	
次郎様	22歳	

統計情報	
平均額	1,539万円
標準偏差	521万円
下側95%バリュアットリスク	746万円
上側95%バリュアットリスク	2,446万円

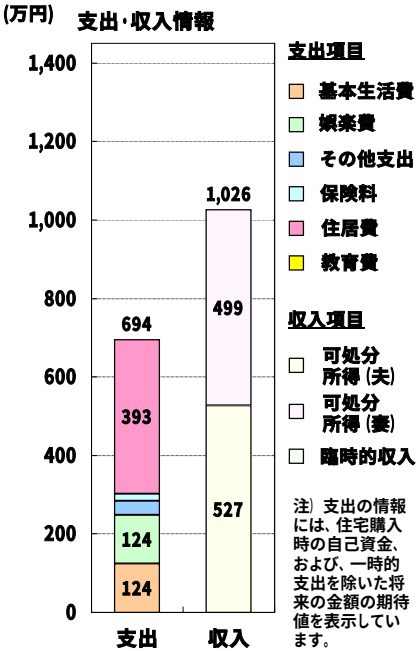
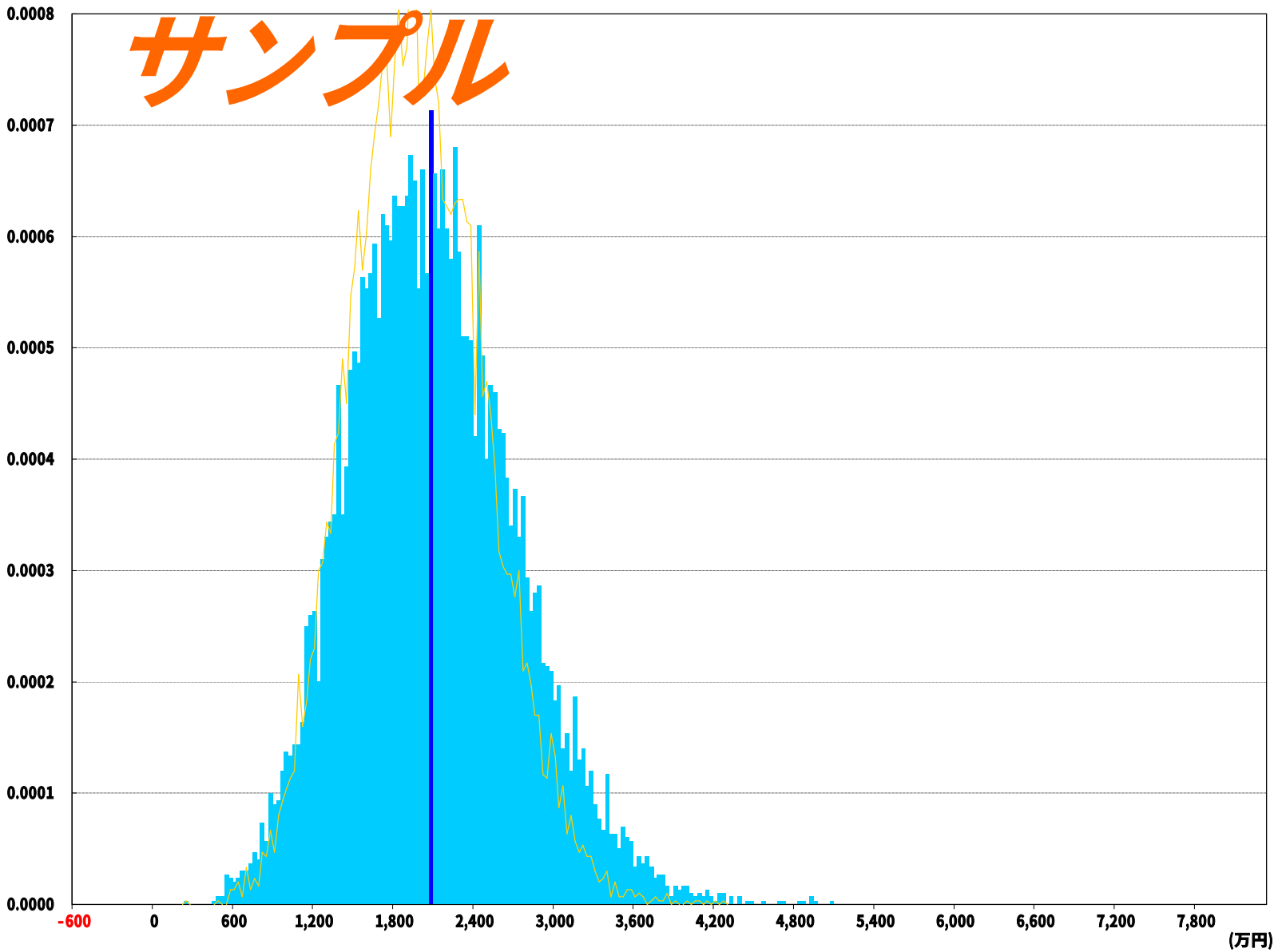
図表7-1-21-20 2026年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-21）



家族情報（年末時点）		
太郎様	52歳	
花子様	50歳	
一郎様	26歳	
次郎様	23歳	

統計情報	
平均額	1,736万円
標準偏差	565万円
下側95%バリュアットリスク	877万円
上側95%バリュアットリスク	2,719万円

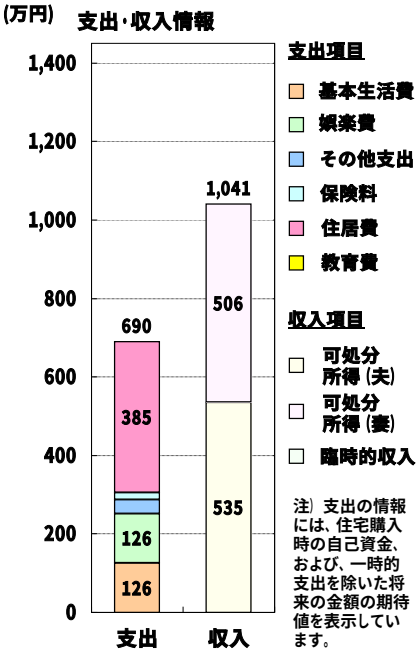
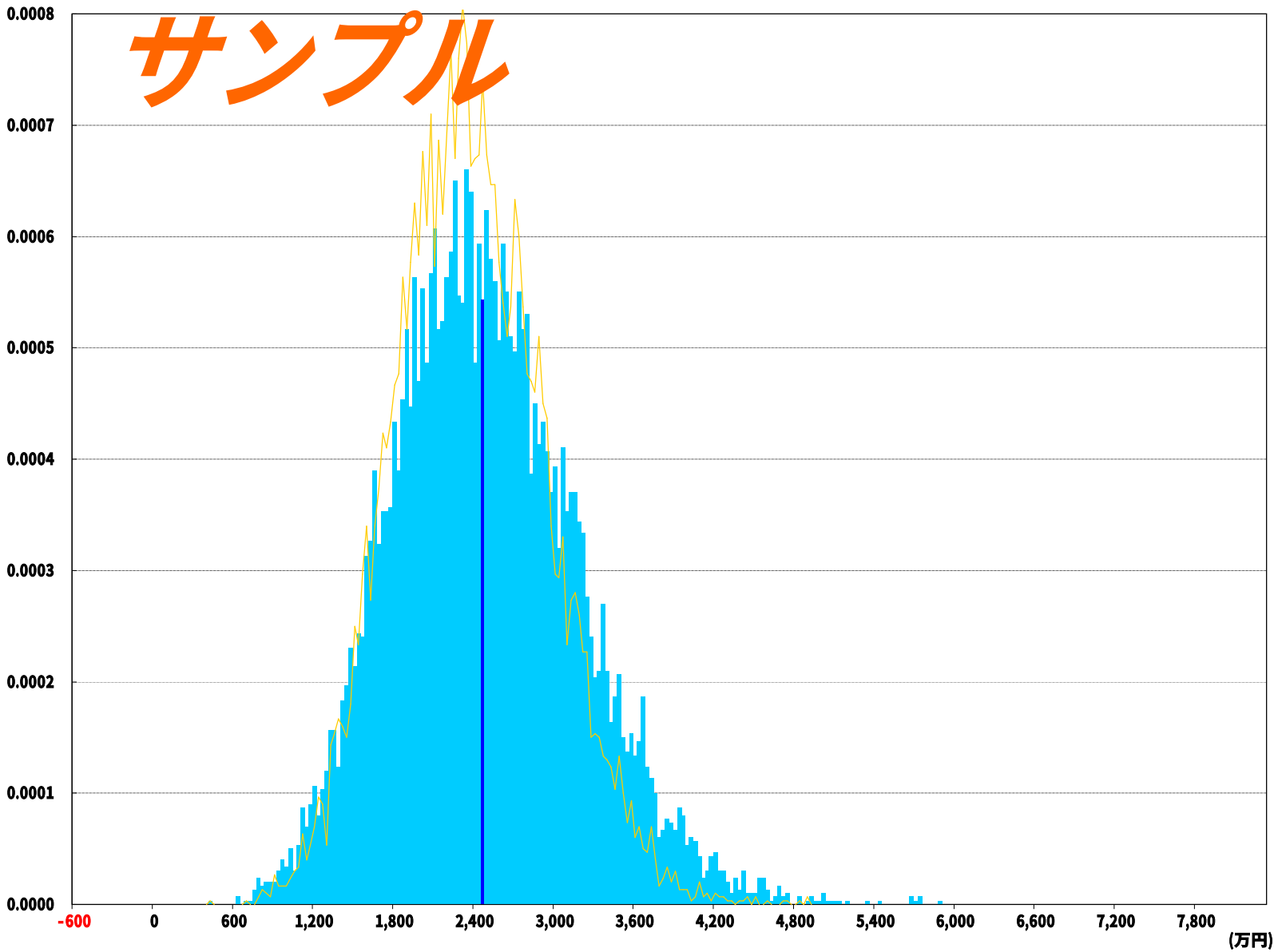
図表7-1-21-21 2027年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-21）



家族情報（年末時点）		
太郎様	53歳	
花子様	51歳	
一郎様	27歳	
次郎様	24歳	

統計情報	
平均額	2,099万円
標準偏差	623万円
下側95%バリュアットリスク	1,154万円
上側95%バリュアットリスク	3,185万円

図表7-1-21-22 2028年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-21）

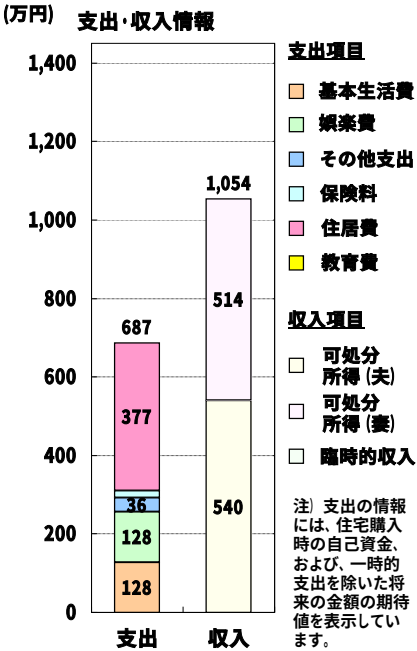
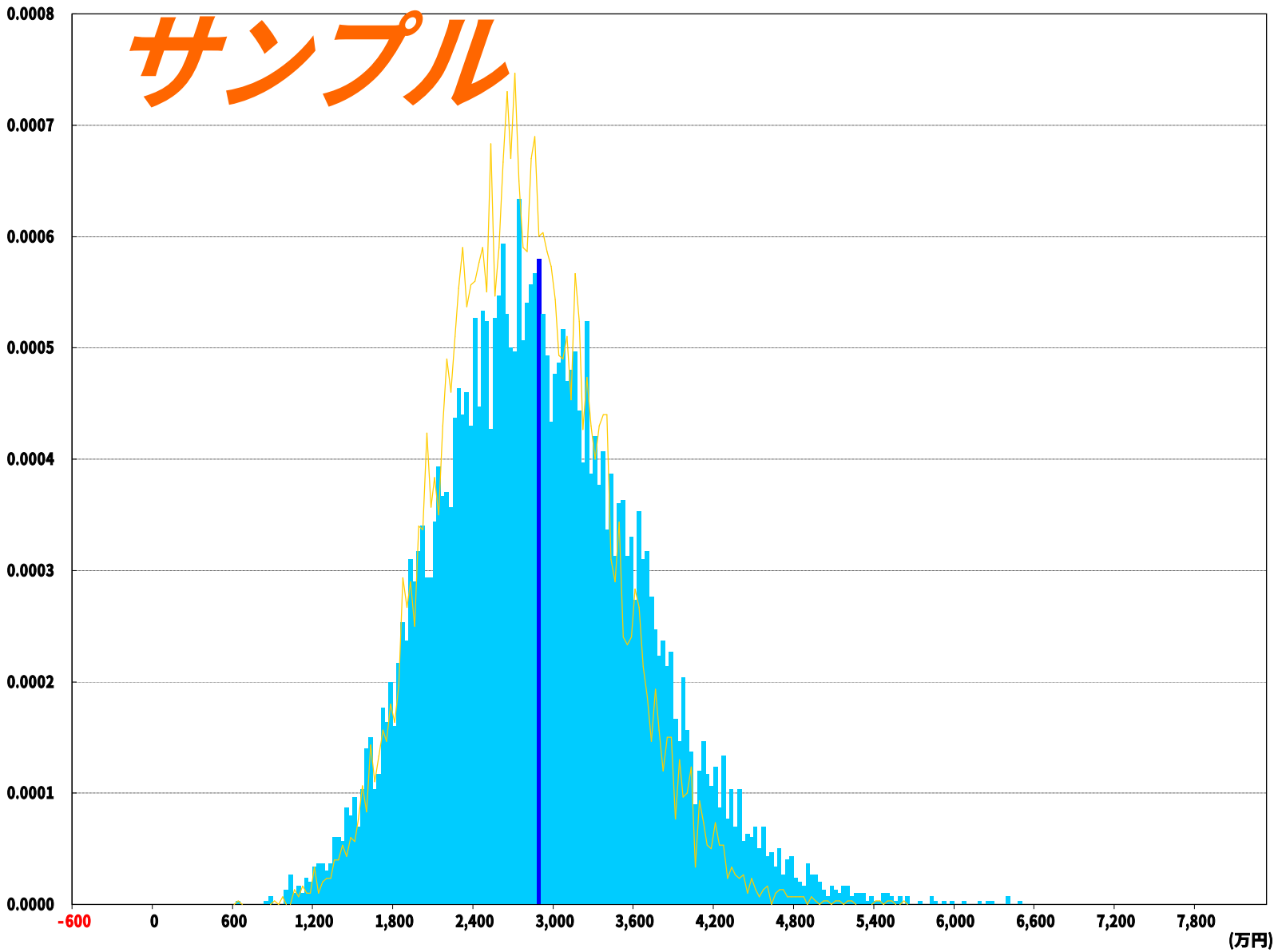


家族情報（年末時点）		
太郎様	54歳	
花子様	52歳	
一郎様	28歳	
次郎様	25歳	

統計情報	
平均額	2,487万円
標準偏差	686万円
下側95%バリュアットリスク	1,444万円
上側95%バリュアットリスク	3,674万円

注) 横軸は2028年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

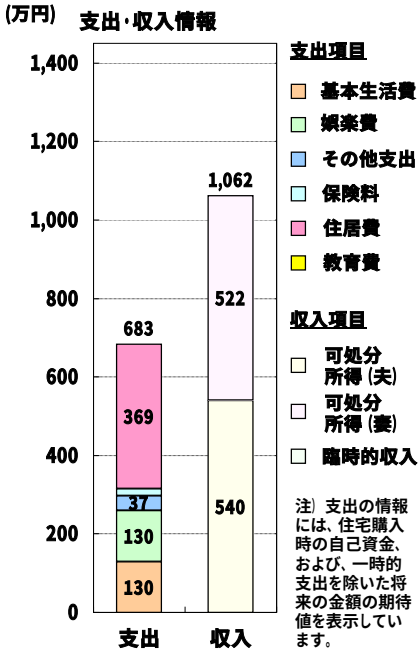
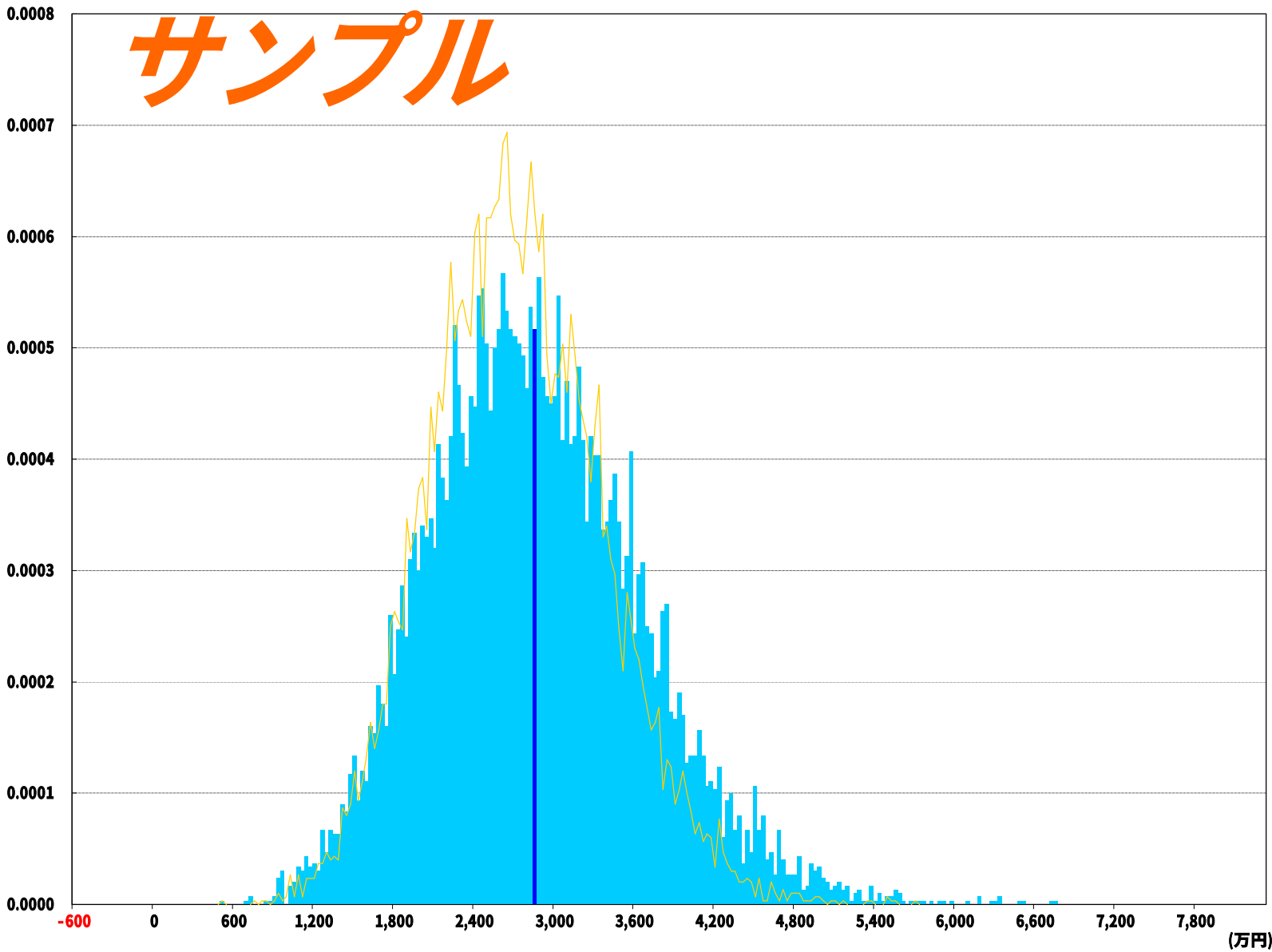
図表7-1-21-23 2029年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-21）



家族情報（年末時点）		
太郎様	55歳	
花子様	53歳	
一郎様	29歳	
次郎様	26歳	

統計情報	
平均額	2,902万円
標準偏差	756万円
下側95%バリュアットリスク	1,751万円
上側95%バリュアットリスク	4,221万円

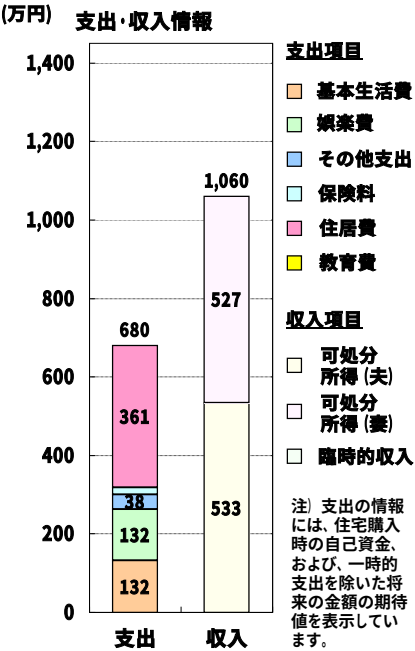
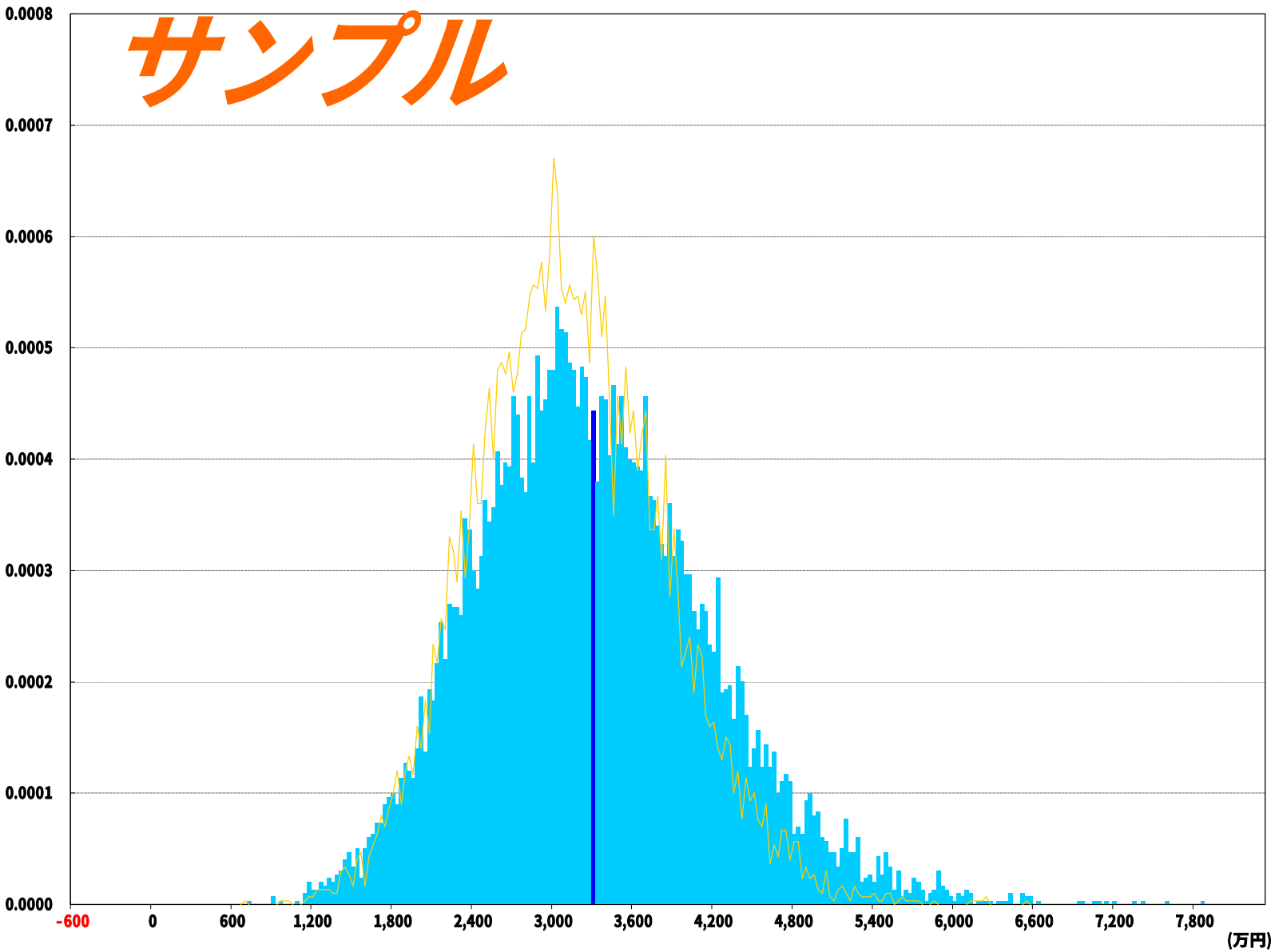
図表7-1-21-24 2030年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-21）



家族情報（年末時点）		
太郎様	56歳	
花子様	54歳	
一郎様	30歳	
次郎様	27歳	

統計情報	
平均額	2,870万円
標準偏差	789万円
下側95%バリュアットリスク	1,675万円
上側95%バリュアットリスク	4,236万円

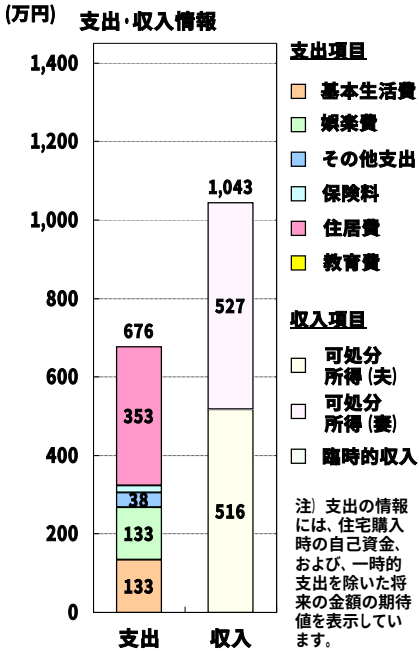
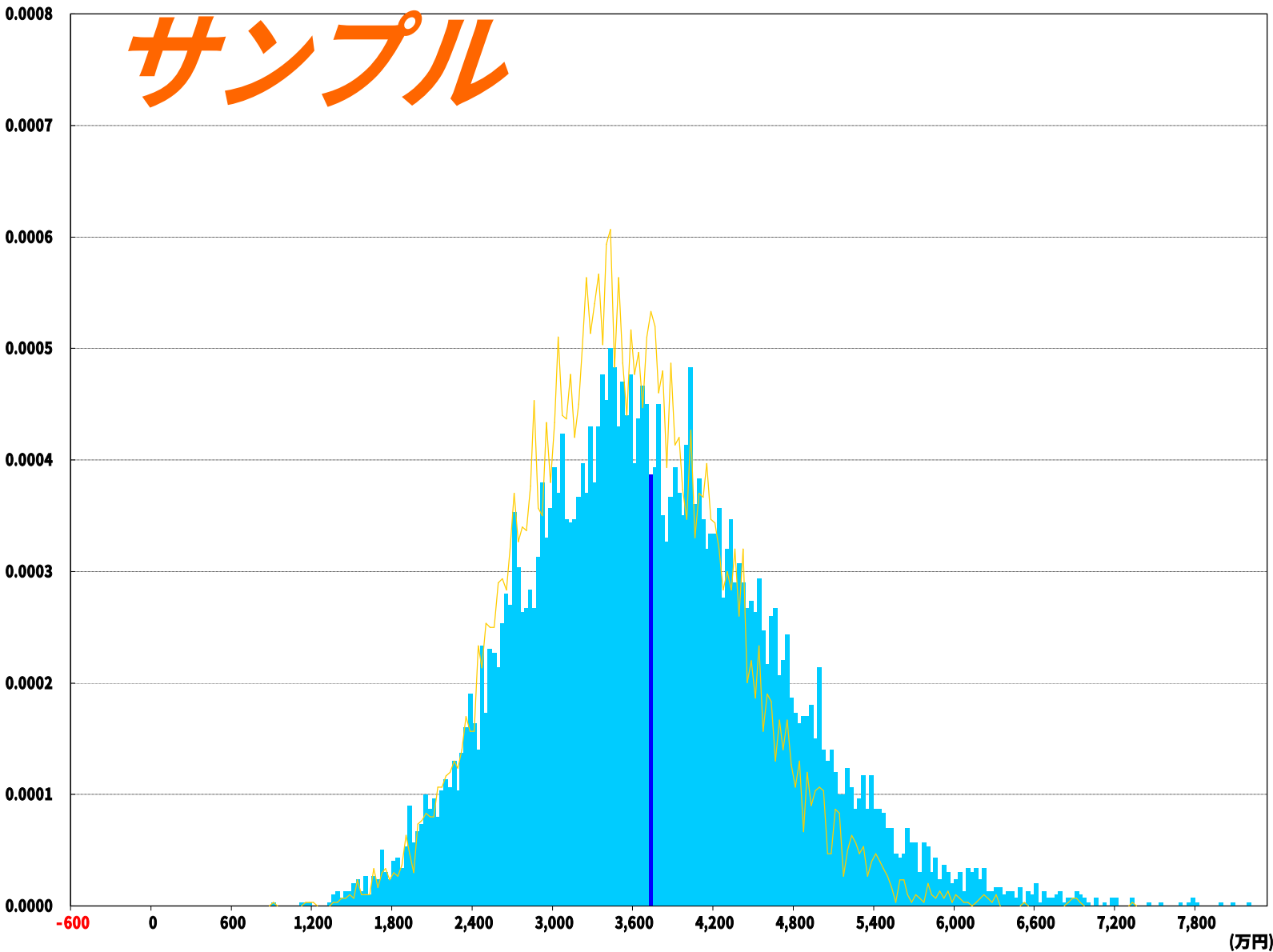
図表7-1-21-25 2031年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-21)



家族情報 (年末時点)		
太郎様	57歳	
花子様	55歳	
一郎様	31歳	
次郎様	28歳	

統計情報	
平均額	3,304万円
標準偏差	866万円
下側95%バリュアットリスク	2,000万円
上側95%バリュアットリスク	4,805万円

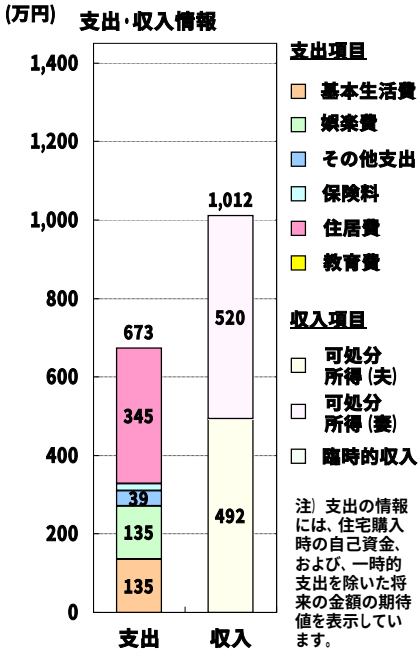
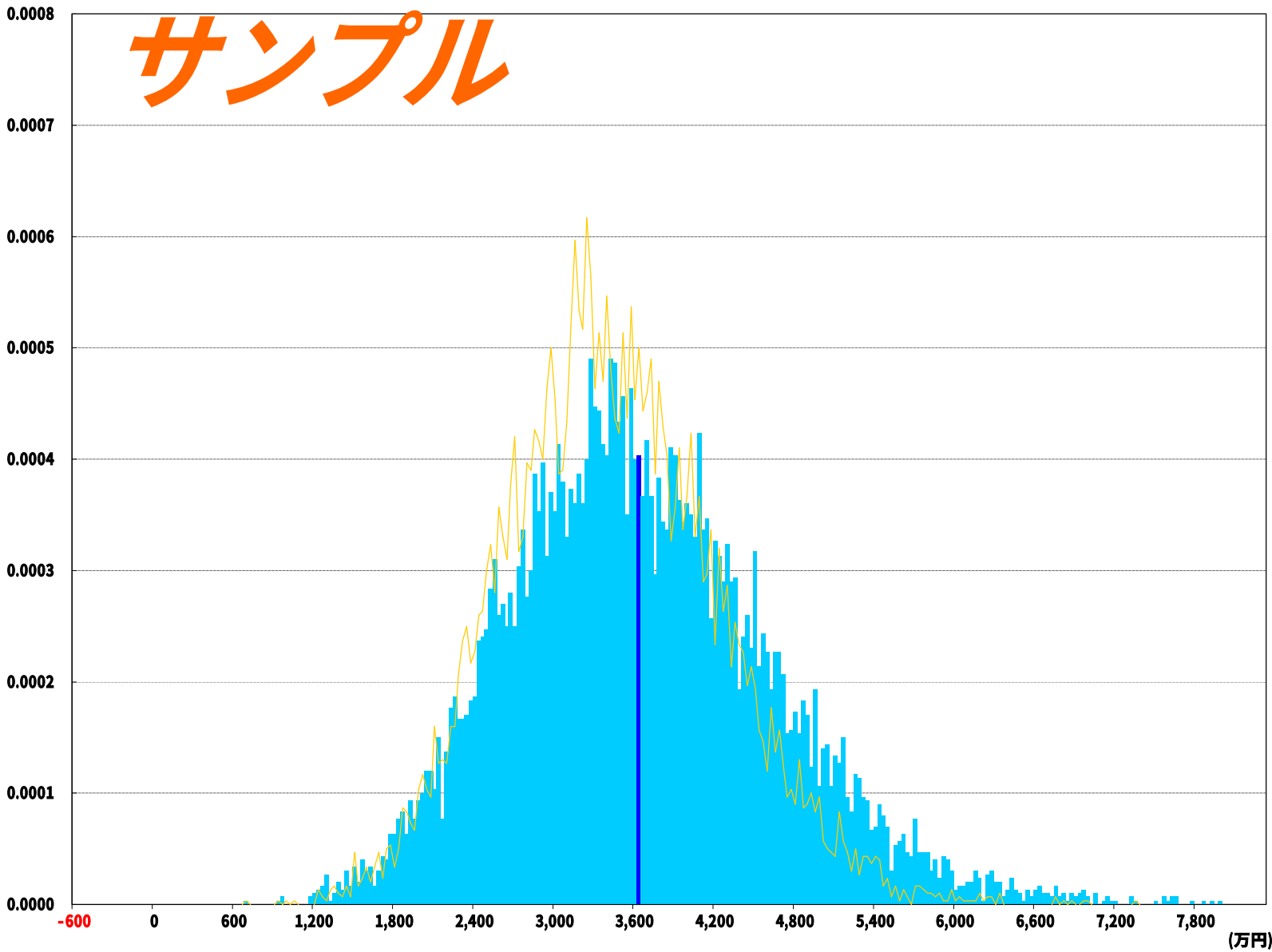
図表7-1-21-26 2032年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-21）



家族情報（年末時点）		
太郎様	58歳	
花子様	56歳	
一郎様	32歳	
次郎様	29歳	

統計情報	
平均額	3,734万円
標準偏差	949万円
下側95%バリュアットリスク	2,301万円
上側95%バリュアットリスク	5,383万円

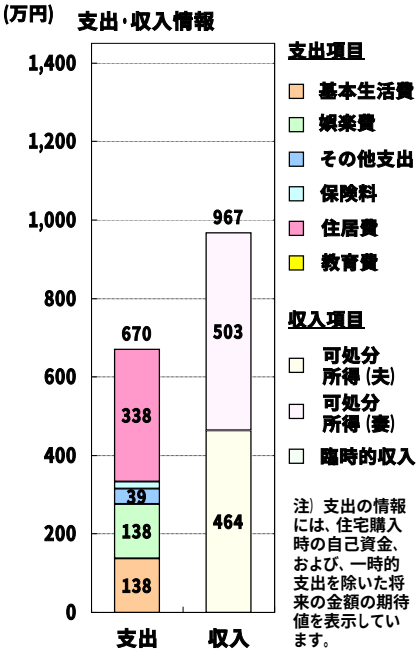
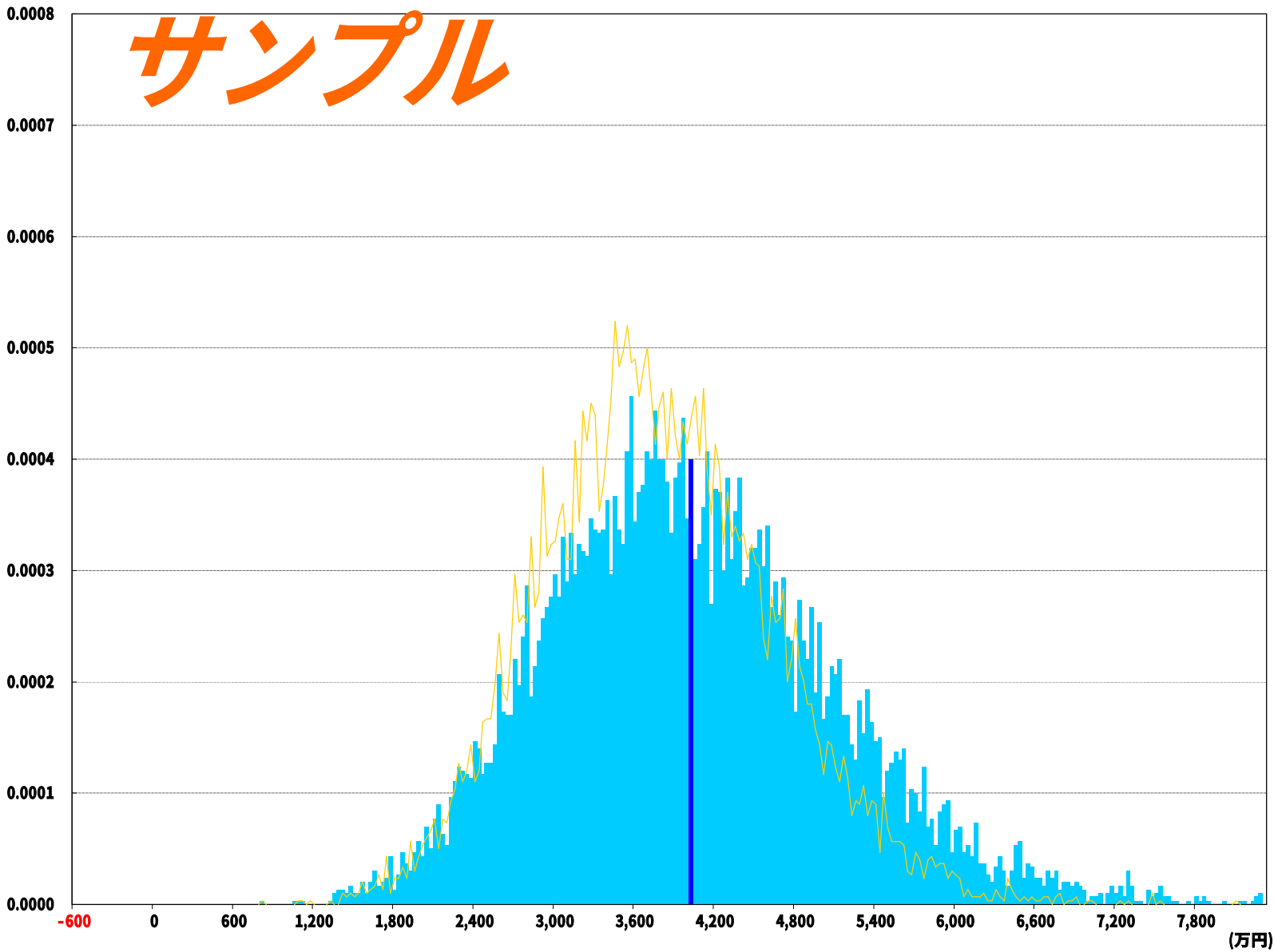
図表7-1-21-27 2033年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-21）



家族情報（年末時点）		
太郎様	59歳	
花子様	57歳	
一郎様	33歳	
次郎様	30歳	

統計情報	
平均額	3,657万円
標準偏差	990万円
下側95%バリュアットリスク	2,159万円
上側95%バリュアットリスク	5,365万円

図表7-1-21-28 2034年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-21）

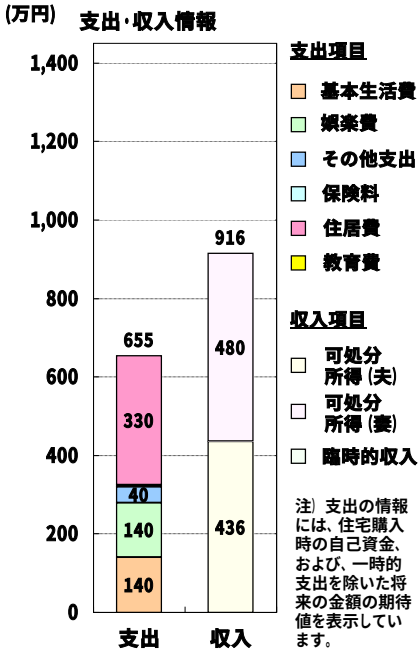
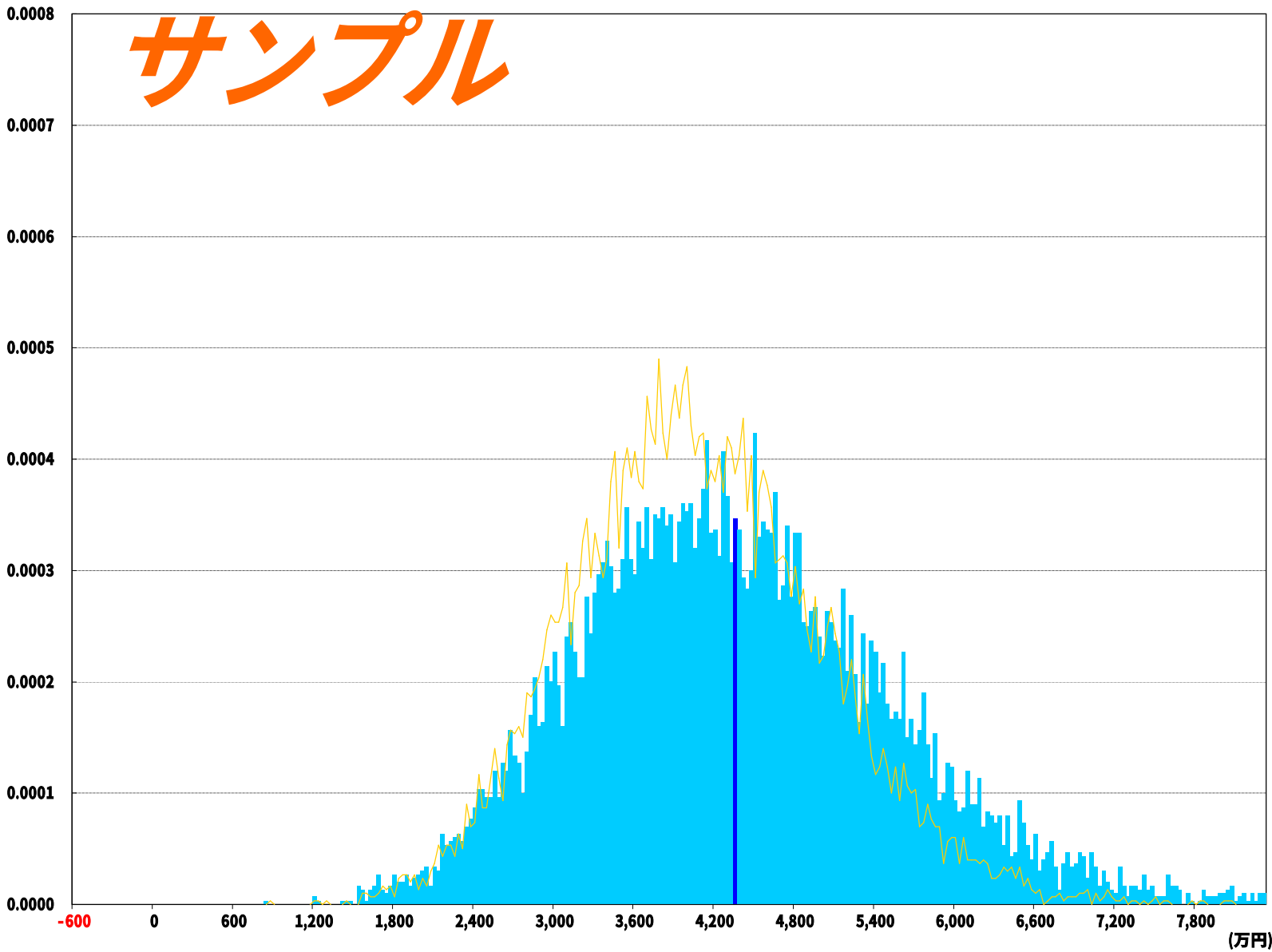


家族情報（年末時点）		
太郎様	60歳	
花子様	58歳	
一郎様	34歳	
次郎様	31歳	

統計情報	
平均額	4,024万円
標準偏差	1,074万円
下側95%バリュアットリスク	2,400万円
上側95%バリュアットリスク	5,892万円

注) 横軸は2034年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

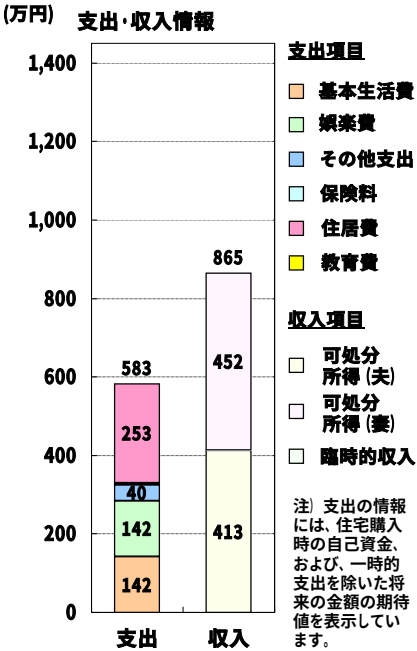
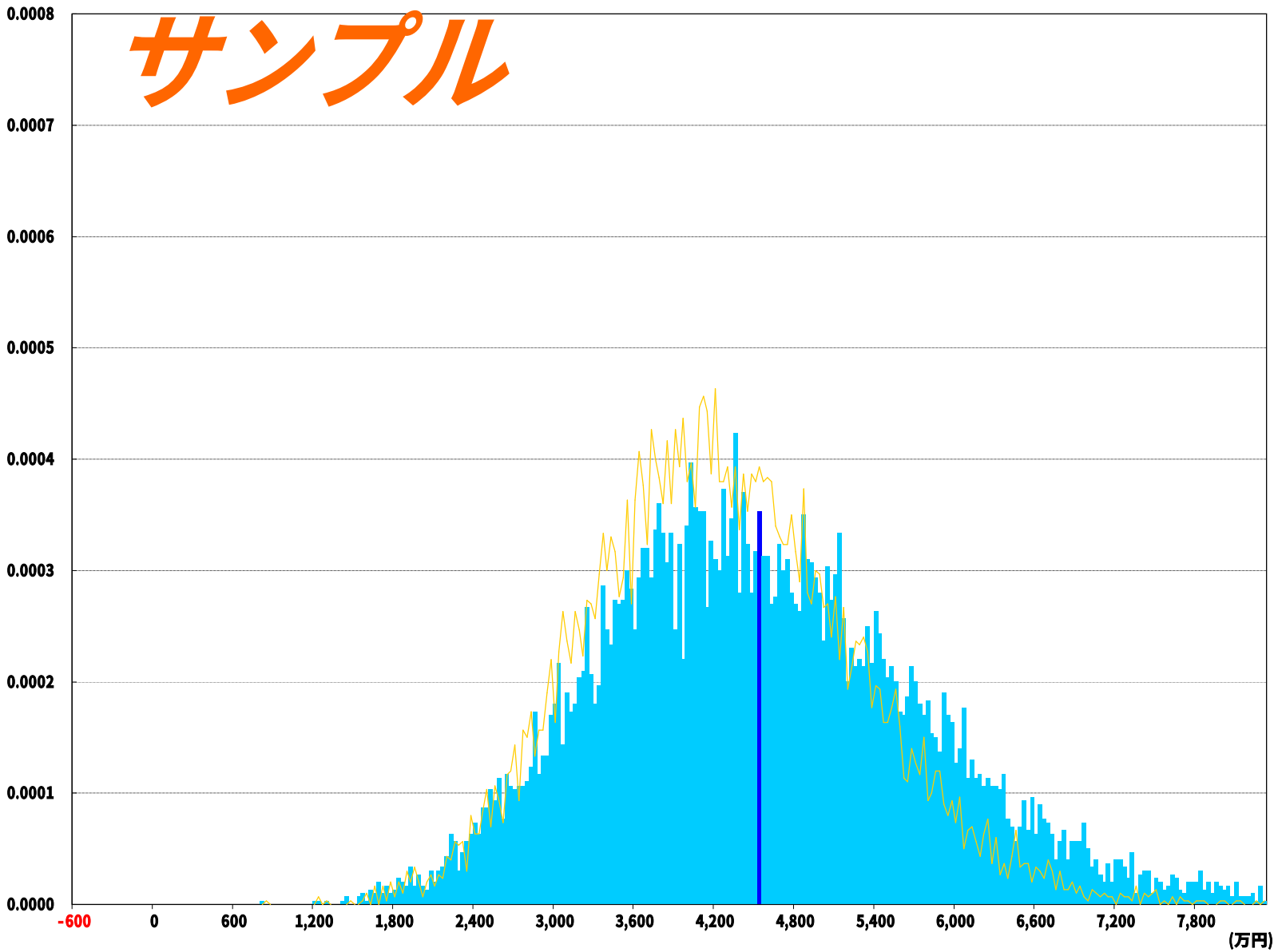
図表7-1-21-29 2035年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-21）



家族情報（年末時点）		
太郎様	61歳	
花子様	59歳	
一郎様	35歳	
次郎様	32歳	

統計情報	
平均額	4,359万円
標準偏差	1,159万円
下側95%バリュアットリスク	2,612万円
上側95%バリュアットリスク	6,375万円

図表7-1-21-30 2036年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-21）



家族情報 (年末時点)

太郎様	62歳	
花子様	60歳	
一郎様	36歳	
次郎様	33歳	

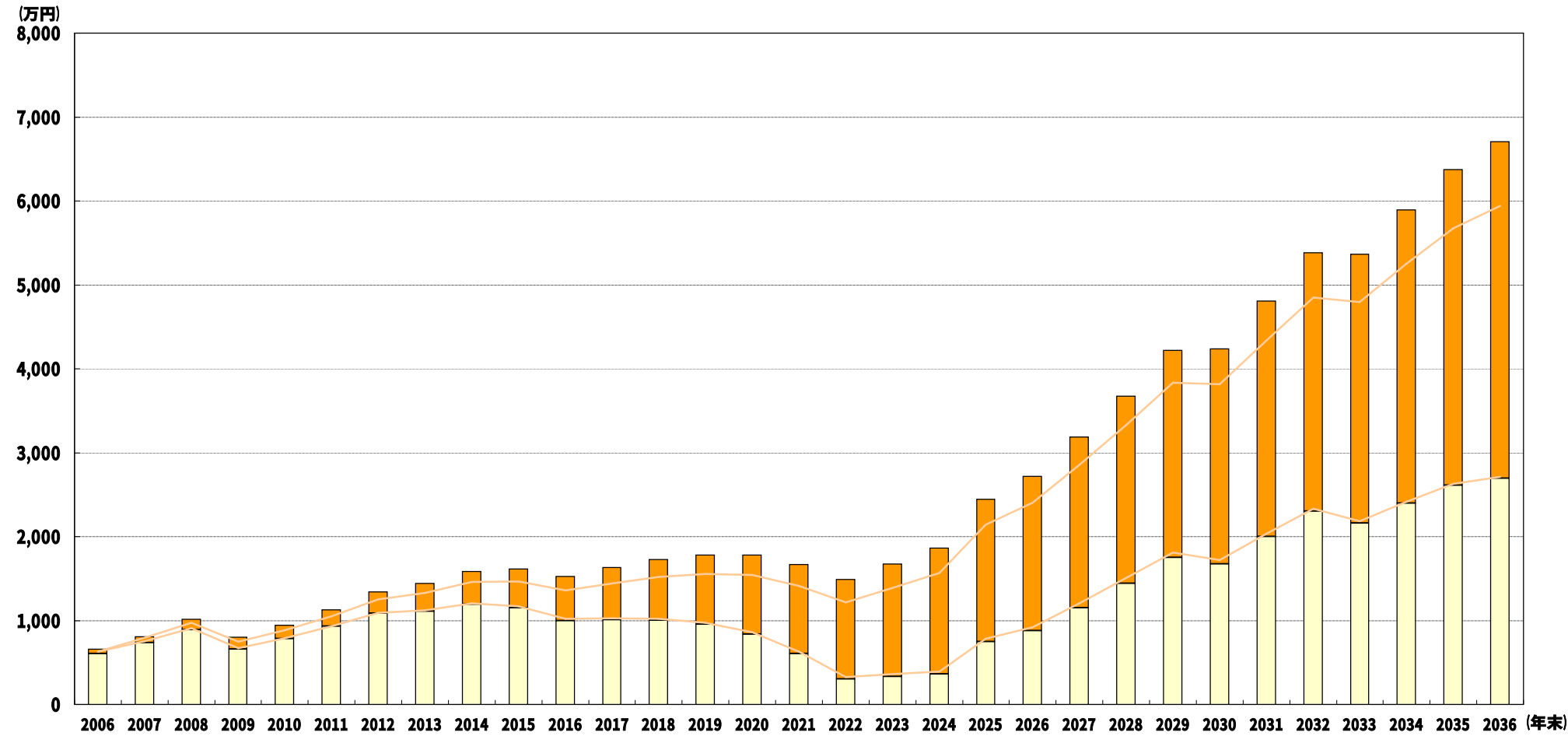
統計情報

平均額	4,558万円
標準偏差	1,237万円
下側95%バリュアットリスク	2,692万円
上側95%バリュアットリスク	6,709万円

注) 横軸は2036年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表8-1-21 90%確率での資金残高範囲の推移 (シナリオ1-21)

年		2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036
経過年数		現在	1年後	2年後	3年後	4年後	5年後	6年後	7年後	8年後	9年後	10年後	11年後	12年後	13年後	14年後	15年後	16年後	17年後	18年後	19年後	20年後	21年後	22年後	23年後	24年後	25年後	26年後	27年後	28年後	29年後	30年後
下側95%VaR	500	604	736	890	661	785	921	1,024	1,112	1,195	1,150	1,000	1,011	1,001	957	836	608	303	334	362	746	877	1,154	1,444	1,751	1,675	2,000	2,301	2,159	2,400	2,612	2,692
平均値	500	632	775	948	725	858	1,021	1,205	1,266	1,378	1,367	1,246	1,297	1,337	1,339	1,277	1,101	855	958	1,060	1,539	1,736	2,099	2,487	2,902	2,870	3,304	3,734	3,657	4,024	4,359	4,558
上側95%VaR	500	658	810	1,014	800	942	1,127	1,343	1,440	1,587	1,616	1,528	1,630	1,725	1,783	1,782	1,668	1,492	1,673	1,861	2,446	2,719	3,185	3,674	4,221	4,236	4,805	5,383	5,365	5,892	6,375	6,709



注) 横軸が年、縦軸が資金残高を表しています。将来の資金残高が90%の確率でオレンジ色の棒グラフの範囲の金額をとると推定されることを表しています。
オレンジ色の2本の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの90%確率での資金残高範囲の推移を比較のために表示したものです。

サンプル

シナリオ1-22 スキニングデータ

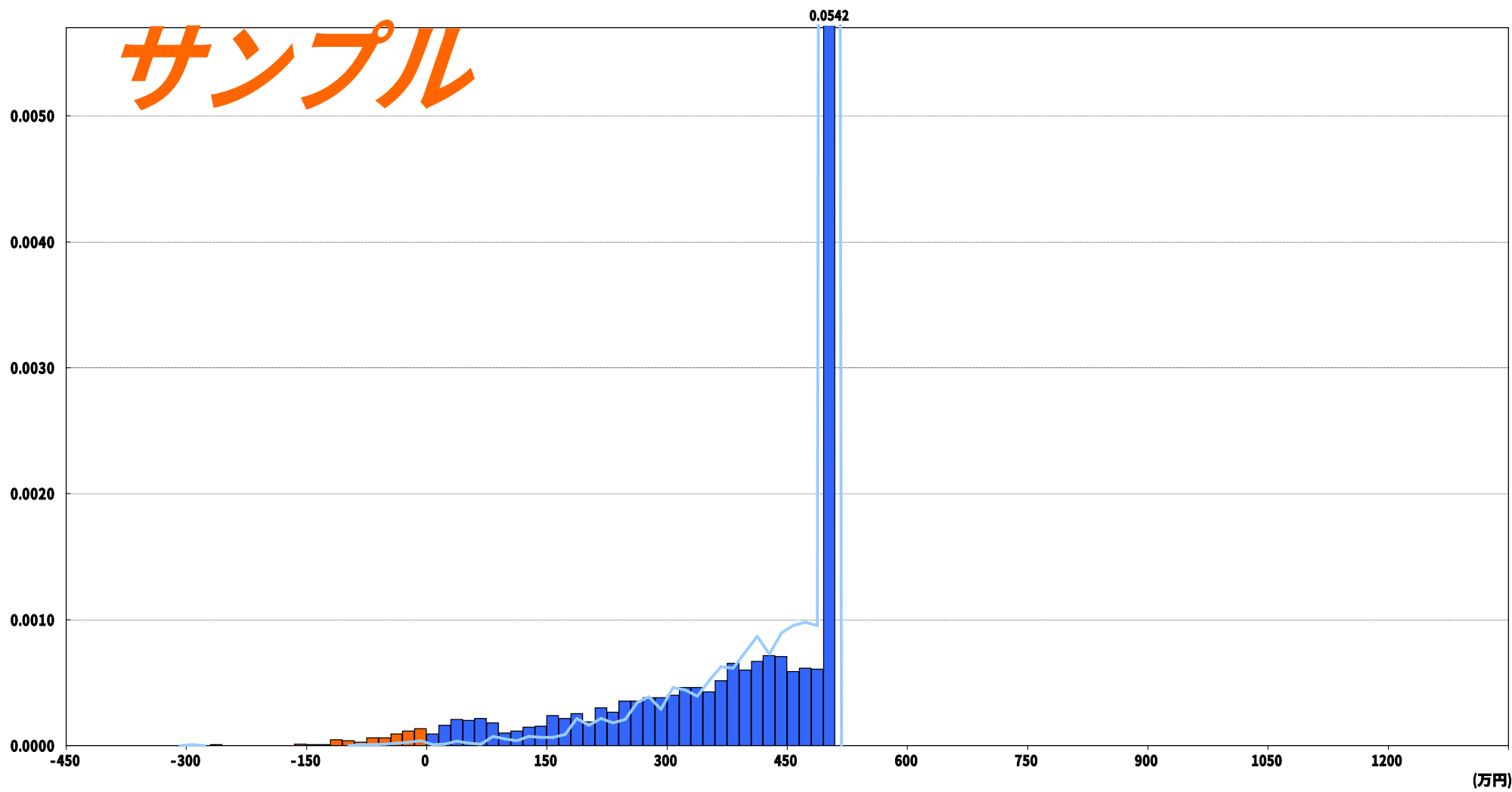
太郎様の給与カーブ	日本型
花子様の給与カーブ	日本型
無担保ローンの条件	使用しない
太郎様の給与収入	景気の影響の受けやすさは平均的
花子様の給与収入	景気の影響の受けやすさは平均的

期待超過リターン	3.5%
リスク資産ボラティリティ	25.0%

投資比率	年初資金残高の20%に調整係数をかけた金額
追加条件	その年の初めに将来のキャッシュフローを作成し、将来の資金残高の最小値が100万円に満たない場合は投資は行わない。

注1) スキニングデータは、グラフ間の比較のしやすさや重要な部分を見やすくする等の目的で、グラフ縦軸の上方の一部を表示していない場合があります。
この場合、縦軸の最大値をグラフの外側に数字で表示しています。

図表5-1-22 資金残高最小額の分布、および、破綻確率 (シナリオ1-22)



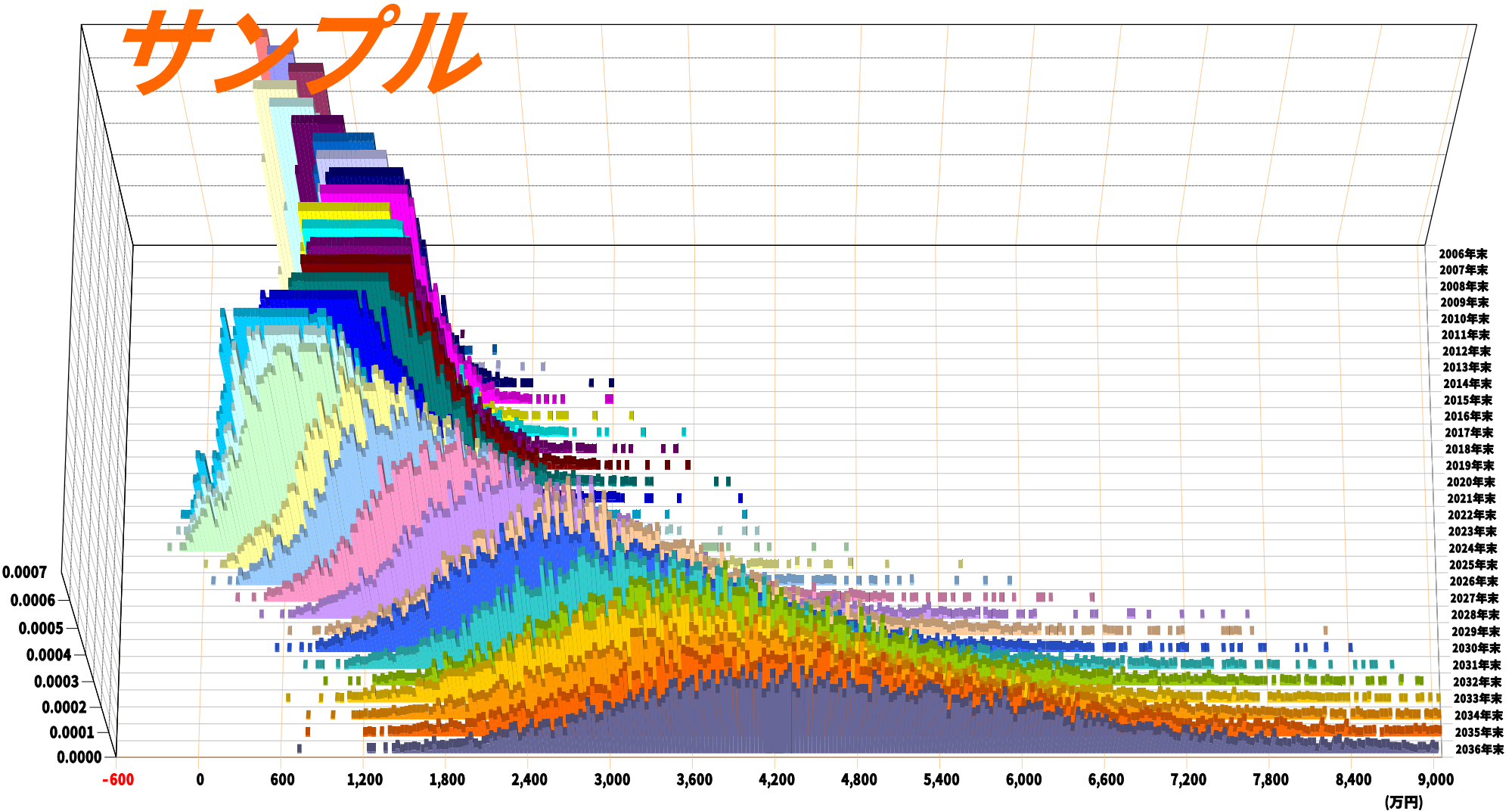
将来の支出を予定通り行えなくなる可能性 (破綻確率) は1.0%未満です。

平均額	463万円
標準偏差	101万円

下側95%バリュアットリスク	223万円
上側95%バリュアットリスク	509万円

注) 横軸は将来に渡っての資金残高の最小額、縦軸はその資金残高の最小額が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、棒グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。
資金残高の最小額がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色で表示しています。この部分の面積が破綻確率となります。
水色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンススキニングでの資金残高最小額の分布を比較のために表示したものです。

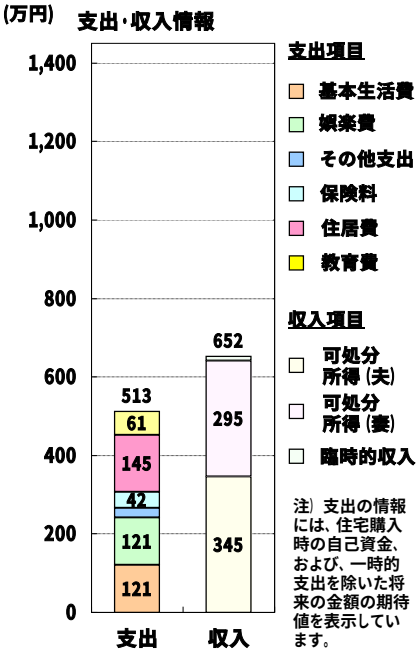
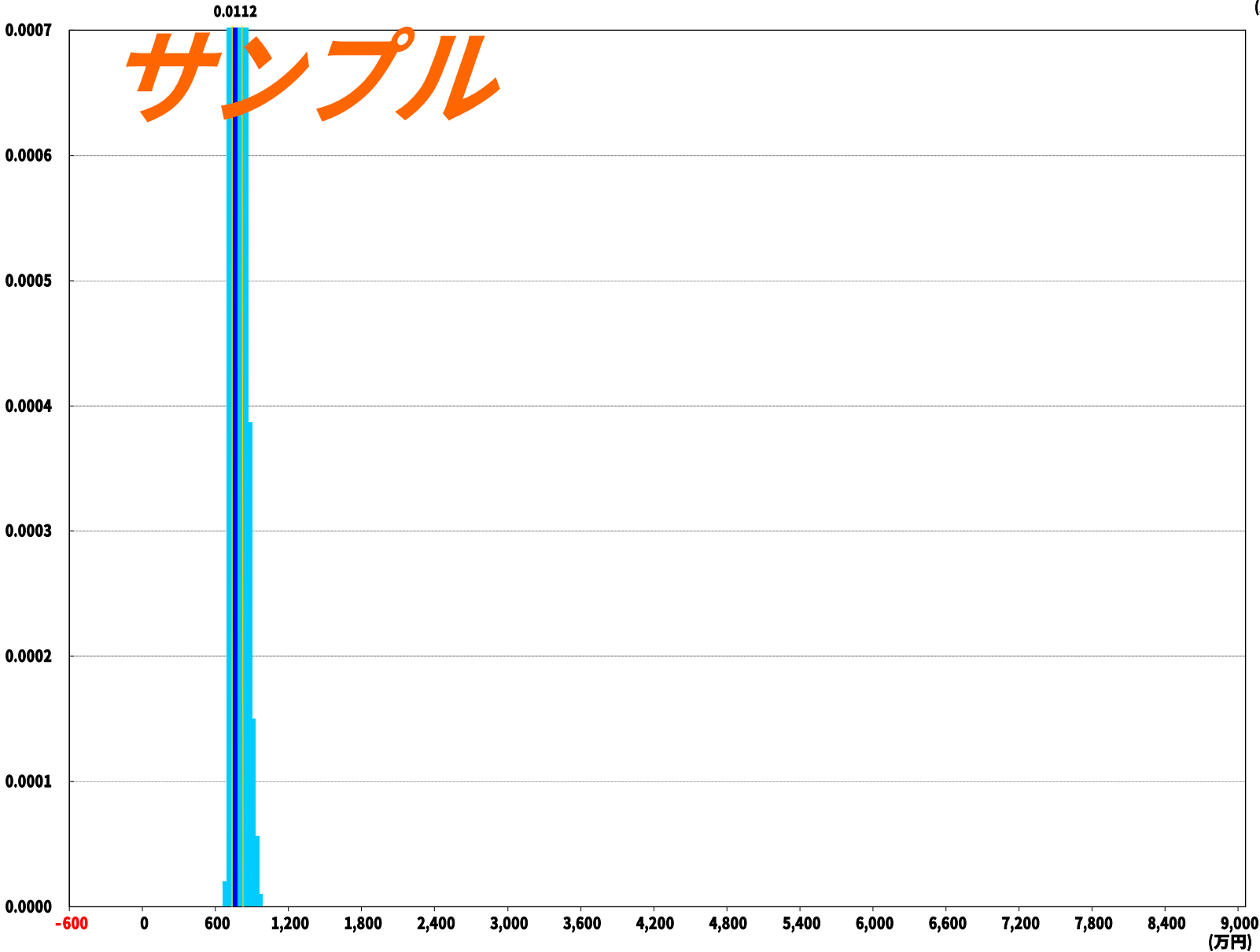
図表6-1-22 資金残高分布の推移 (シナリオ1-22)



シナリオID	太郎様の給与カーブ	花子様の給与カーブ	無担保ローンの条件	資金残高最小額95%ハ'リュ-アットリスク	破綻確率
1-22	日本型	日本型	使用しない	223万円	1.0%未満

注) 横軸が資金残高、縦軸がその資金残高が発生する確率、奥行軸が年を表しています。将来の資金残高分布の変化をダイナミックに表示することを目的としたグラフであるため、数字や形状が分かりにくい部分があります。詳細については次ページ以降の各年ごとの資金残高の分布をご参照下さい。

図表7-1-22-1 2007年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-22）

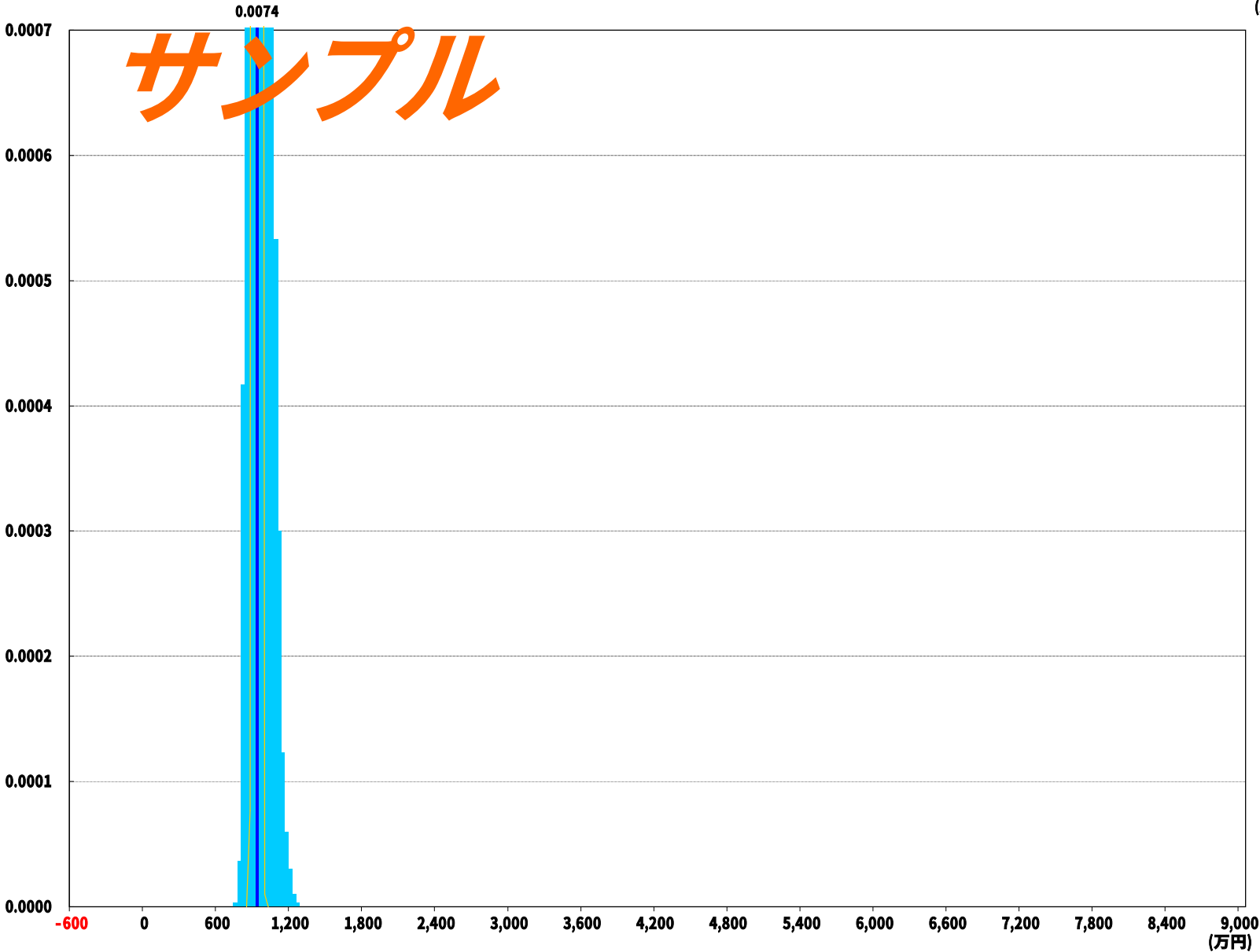


家族情報（年末時点）		
太郎様	33歳	
花子様	31歳	
一郎様	7歳	小学生
次郎様	4歳	幼稚園生

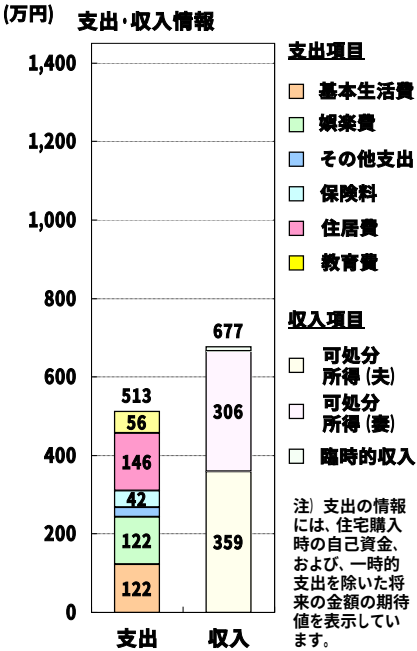
統計情報	
平均額	778万円
標準偏差	36万円
下側95%バリュアットリスク	723万円
上側95%バリュアットリスク	839万円

注) 横軸は2007年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-22-2 2008年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-22）



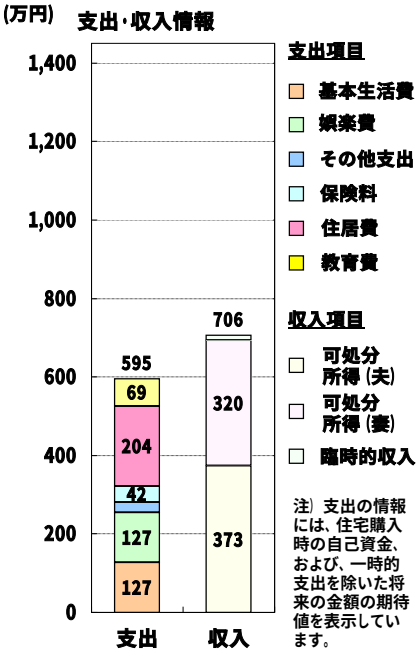
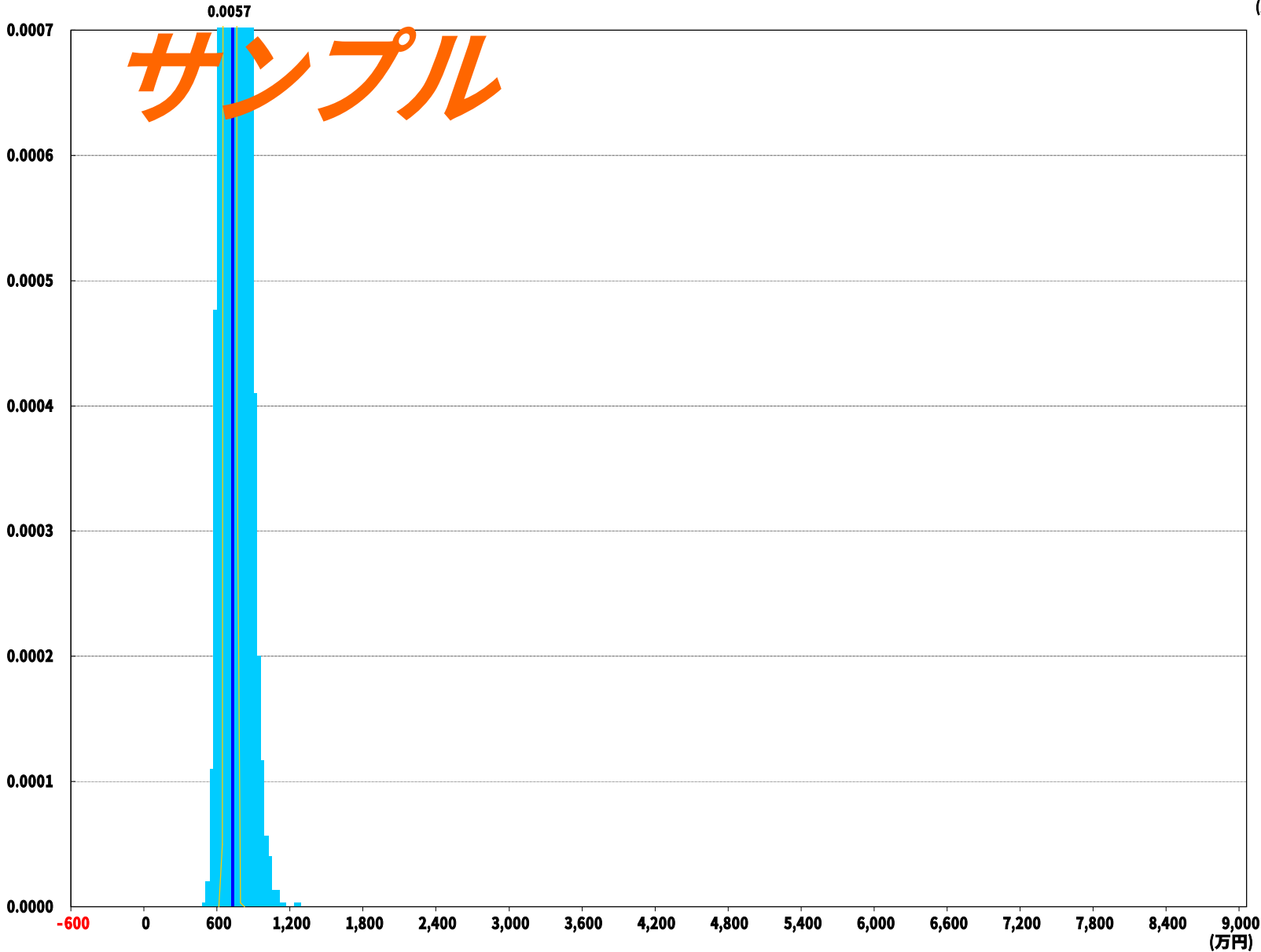
注) 横軸は2008年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	34歳	
花子様	32歳	
一郎様	8歳	小学生
次郎様	5歳	幼稚園生

統計情報	
平均額	954万円
標準偏差	60万円
下側95%バリュアットリスク	864万円
上側95%バリュアットリスク	1,063万円

図表7-1-22-3 2009年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-22）

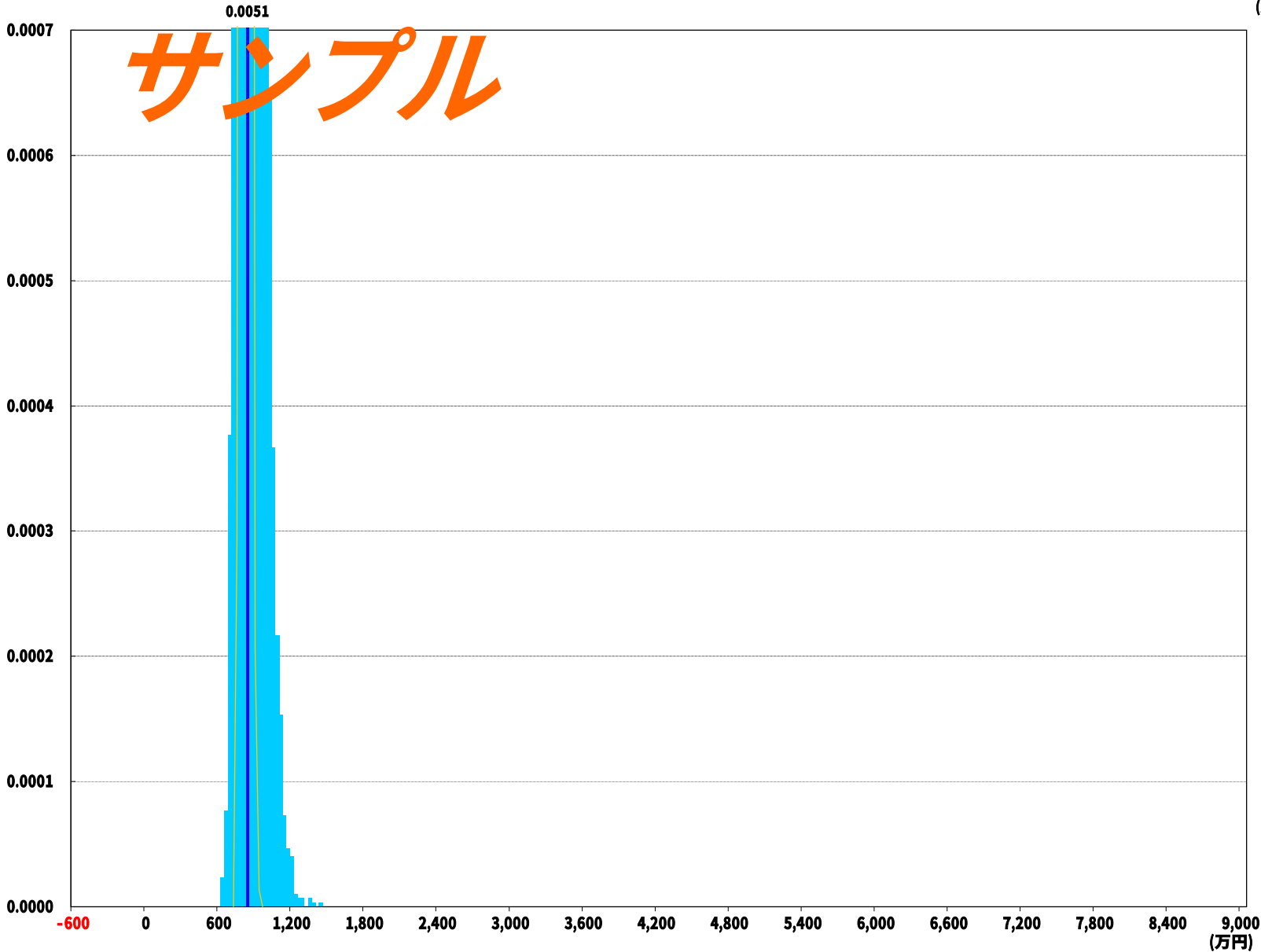


家族情報（年末時点）		
太郎様	35歳	
花子様	33歳	
一郎様	9歳	小学生
次郎様	6歳	小学生

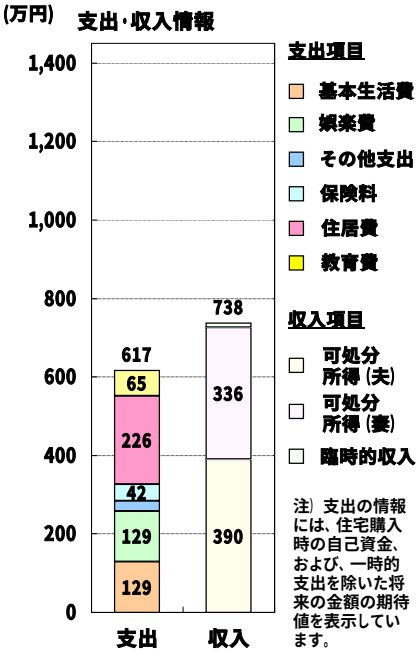
統計情報	
平均額	734万円
標準偏差	75万円
下側95%バリュアットリスク	621万円
上側95%バリュアットリスク	868万円

注) 横軸は2009年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-22-4 2010年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-22）



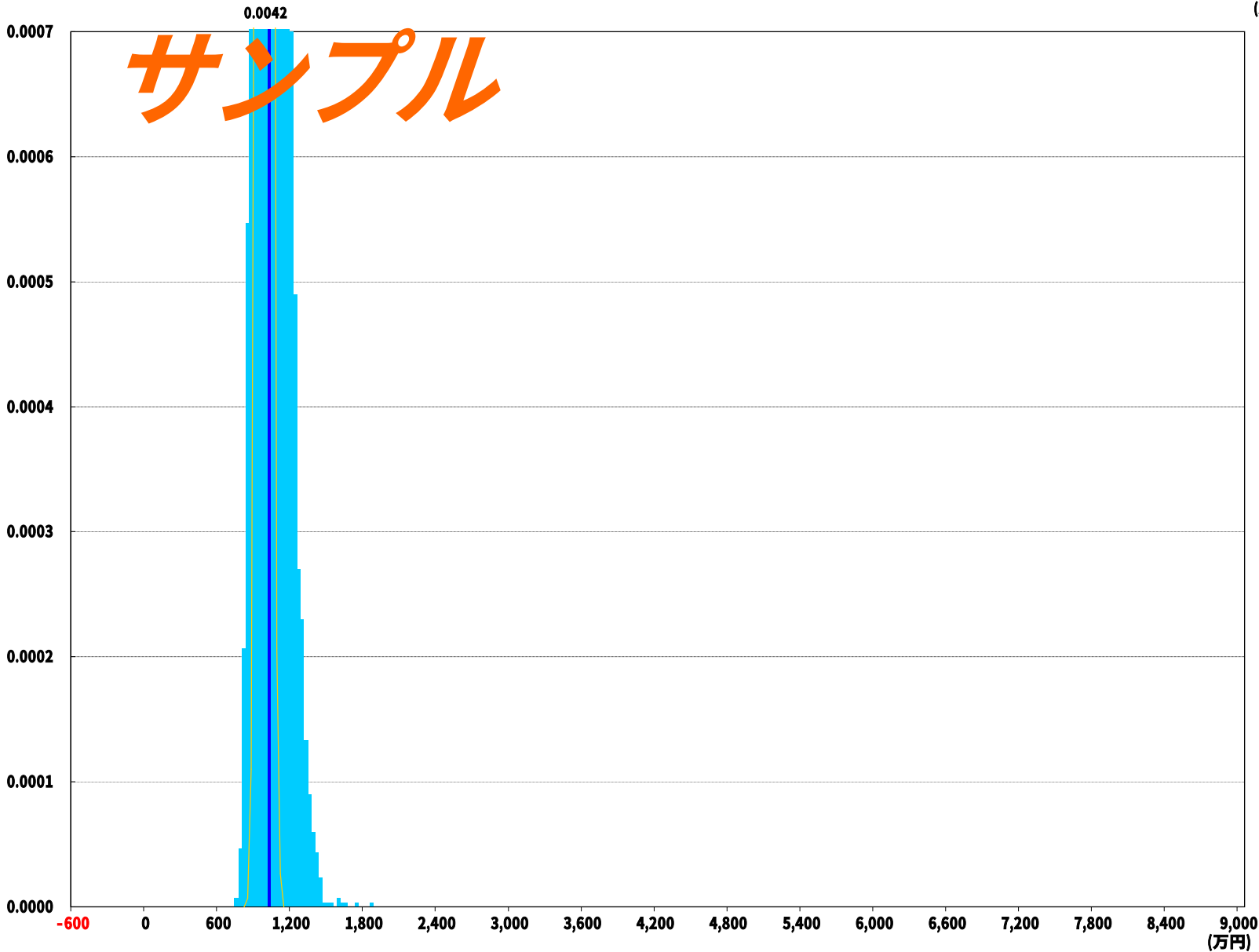
注) 横軸は2010年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



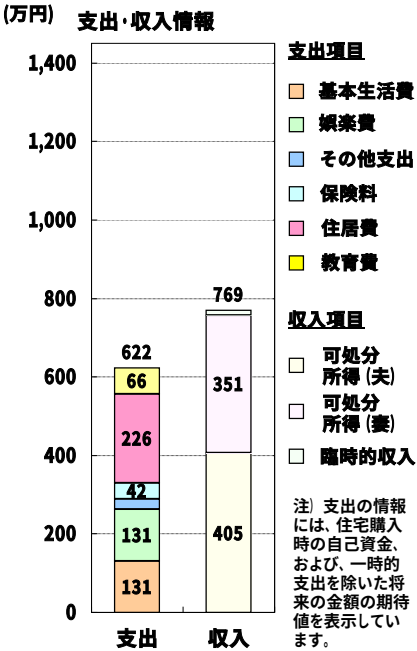
家族情報（年末時点）		
太郎様	36歳	
花子様	34歳	
一郎様	10歳	小学生
次郎様	7歳	小学生

統計情報	
平均額	870万円
標準偏差	84万円
下側95%バリュアットリスク	750万円
上側95%バリュアットリスク	1,018万円

図表7-1-22-5 2011年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-22)



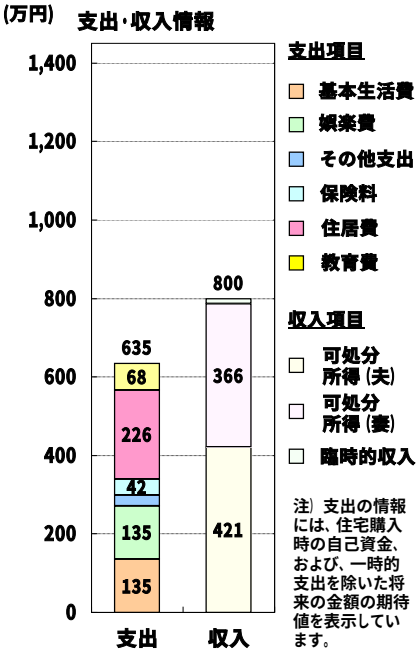
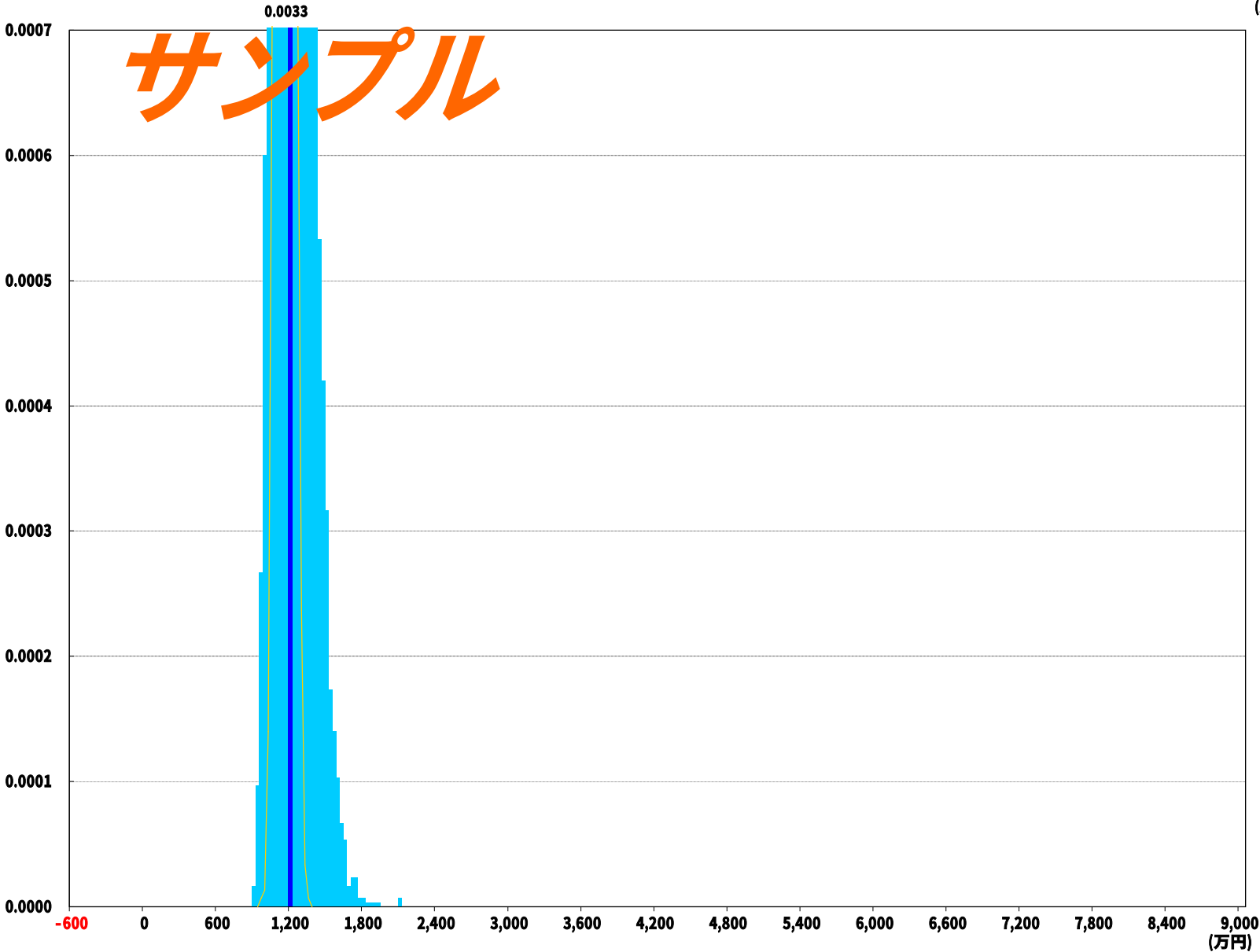
注) 横軸は2011年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。
面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。
オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報 (年末時点)		
太郎様	37歳	
花子様	35歳	
一郎様	11歳	小学生
次郎様	8歳	小学生

統計情報	
平均額	1,035万円
標準偏差	101万円
下側95%バリュアットリスク	888万円
上側95%バリュアットリスク	1,217万円

図表7-1-22-6 2012年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-22）

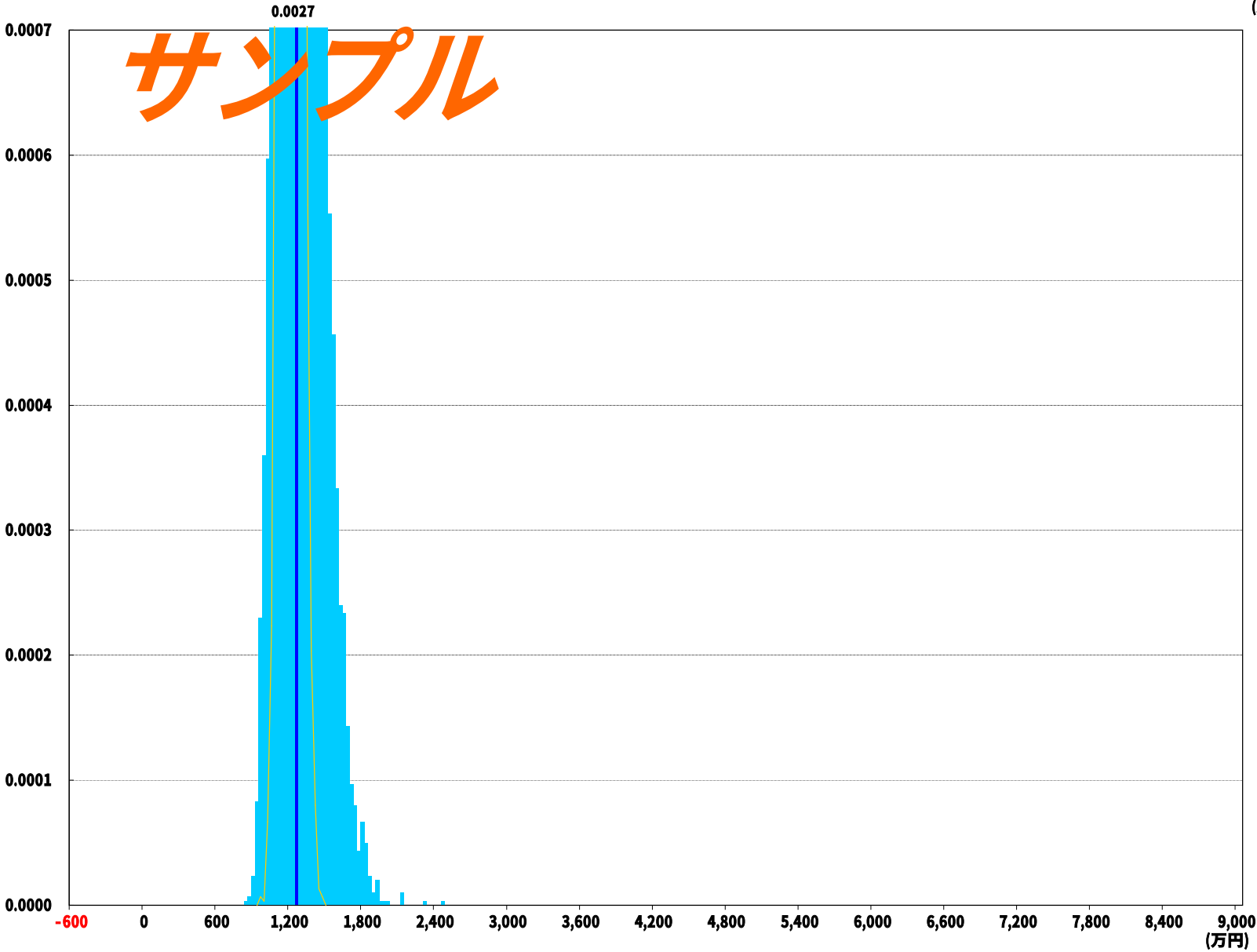


家族情報（年末時点）		
太郎様	38歳	
花子様	36歳	
一郎様	12歳	小学生
次郎様	9歳	小学生

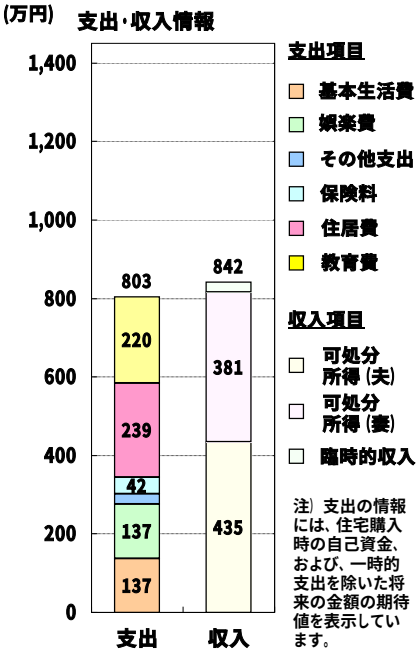
統計情報	
平均額	1,223万円
標準偏差	128万円
下側95%バリュアットリスク	1,038万円
上側95%バリュアットリスク	1,453万円

注) 横軸は2012年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-22-7 2013年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-22）



注) 横軸は2013年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



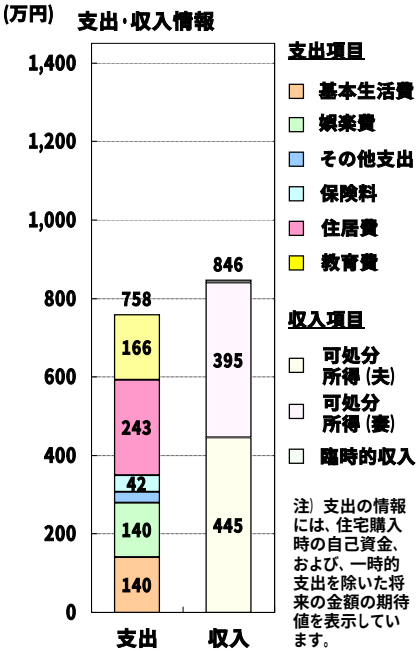
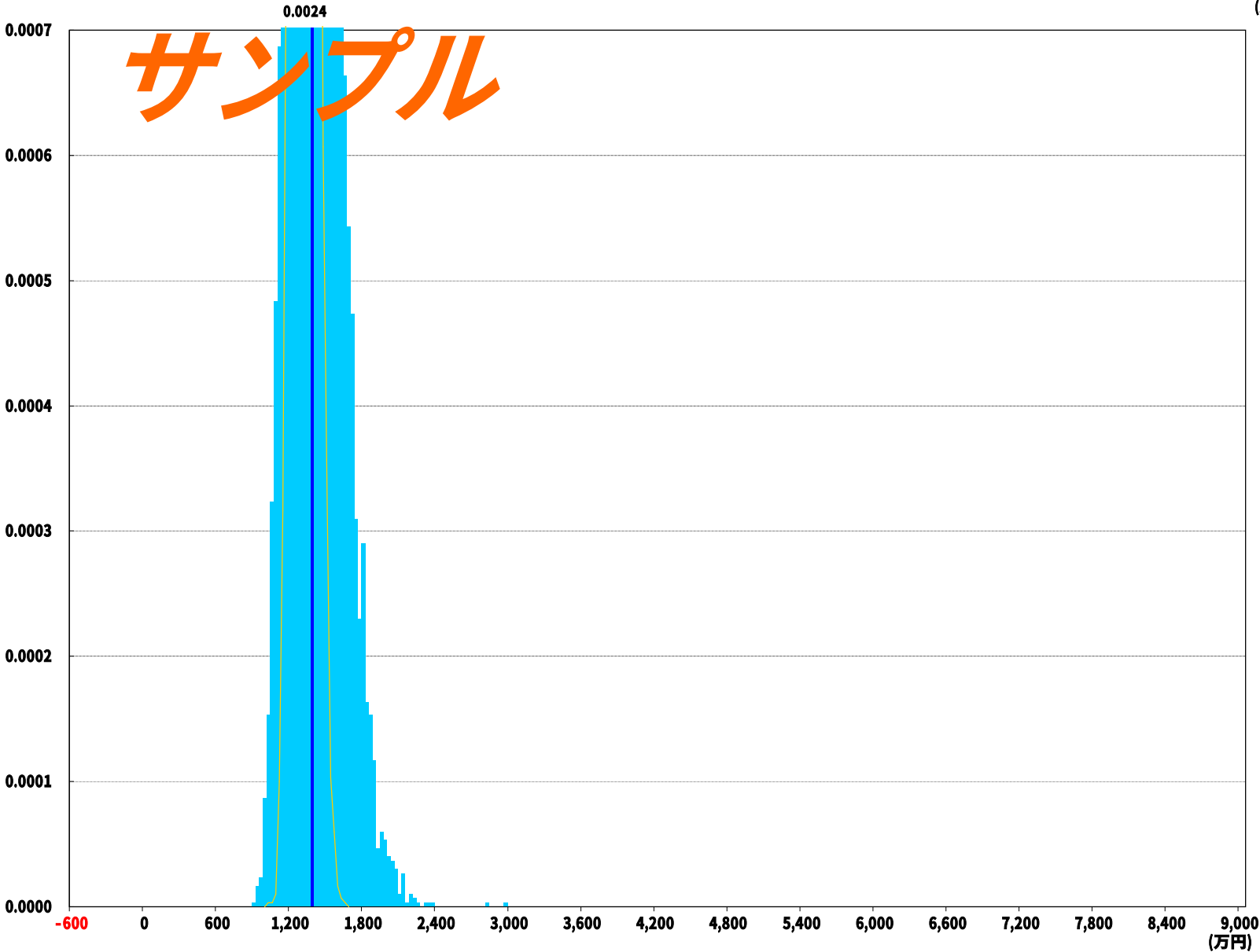
家族情報（年末時点）

太郎様	39歳	
花子様	37歳	
一郎様	13歳	中学生
次郎様	10歳	小学生

統計情報

平均額	1,289万円
標準偏差	157万円
下側95%バリュアットリスク	1,061万円
上側95%バリュアットリスク	1,570万円

図表7-1-22-8 2014年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-22)

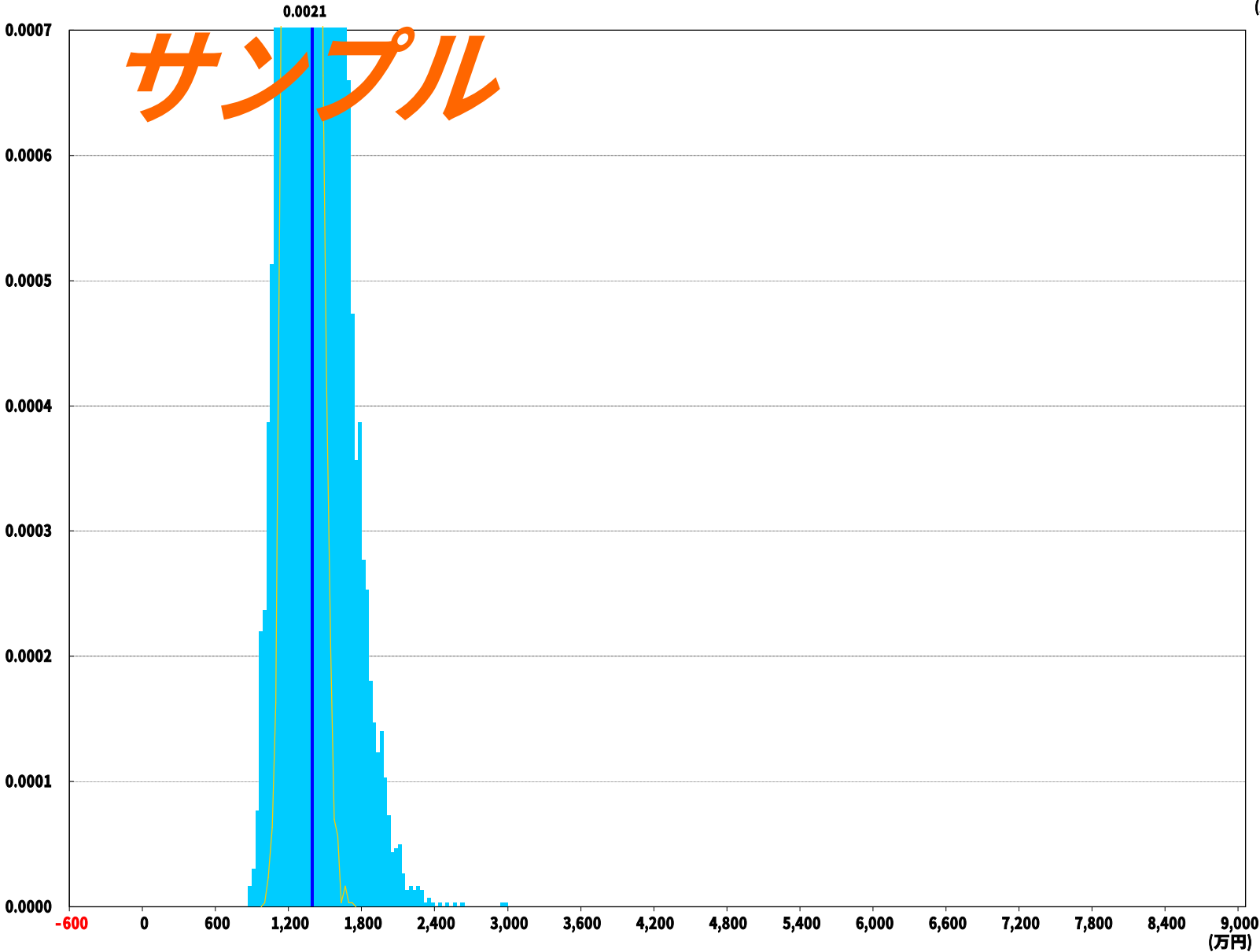


家族情報 (年末時点)		
太郎様	40歳	
花子様	38歳	
一郎様	14歳	中学生
次郎様	11歳	小学生

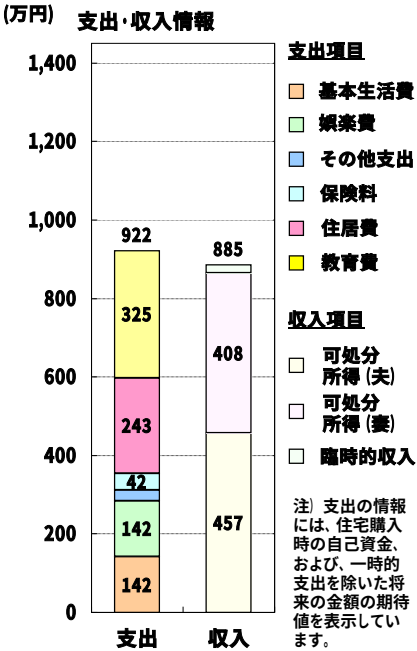
統計情報	
平均額	1,406万円
標準偏差	186万円
下側95%バリュアットリスク	1,135万円
上側95%バリュアットリスク	1,736万円

注) 横軸は2014年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-22-9 2015年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-22）



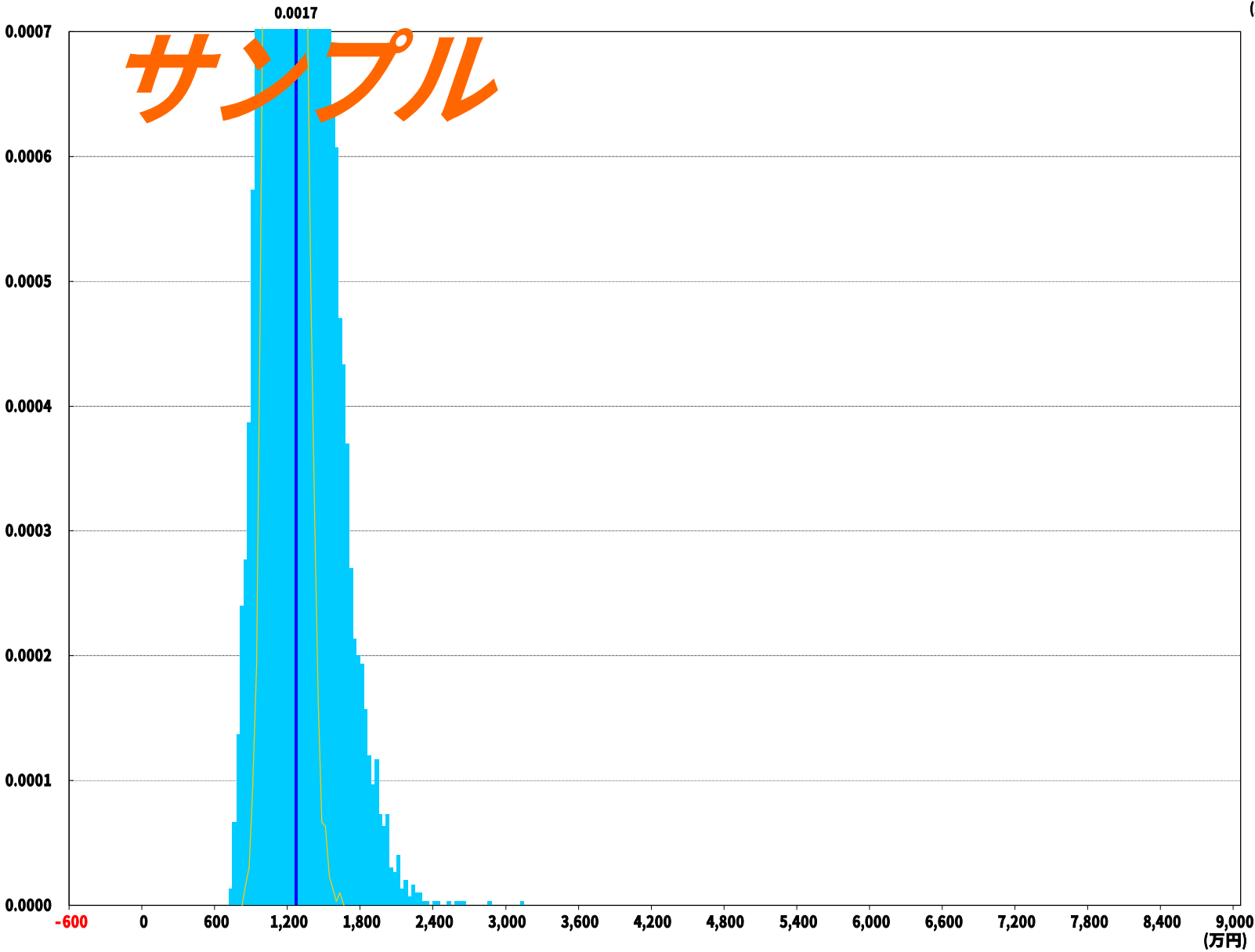
注) 横軸は2015年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



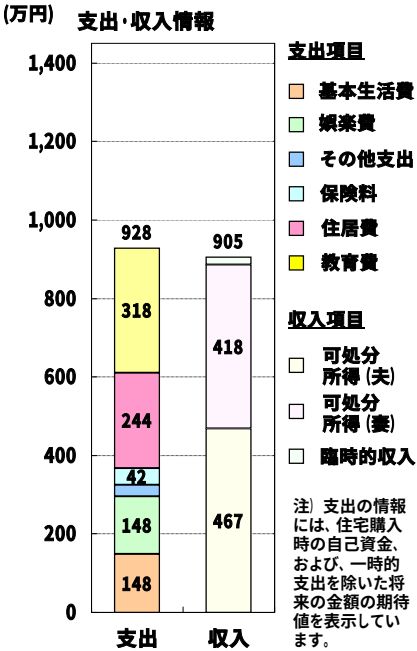
家族情報（年末時点）		
太郎様	41歳	
花子様	39歳	
一郎様	15歳	中学生
次郎様	12歳	中学生

統計情報	
平均額	1,400万円
標準偏差	218万円
下側95%バリュアットリスク	1,087万円
上側95%バリュアットリスク	1,793万円

図表7-1-22-10 2016年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-22）



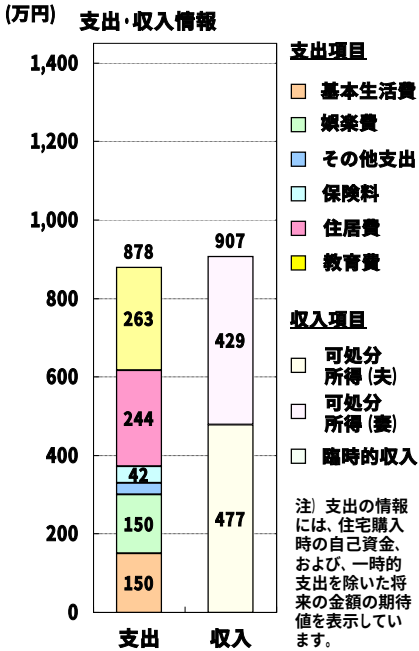
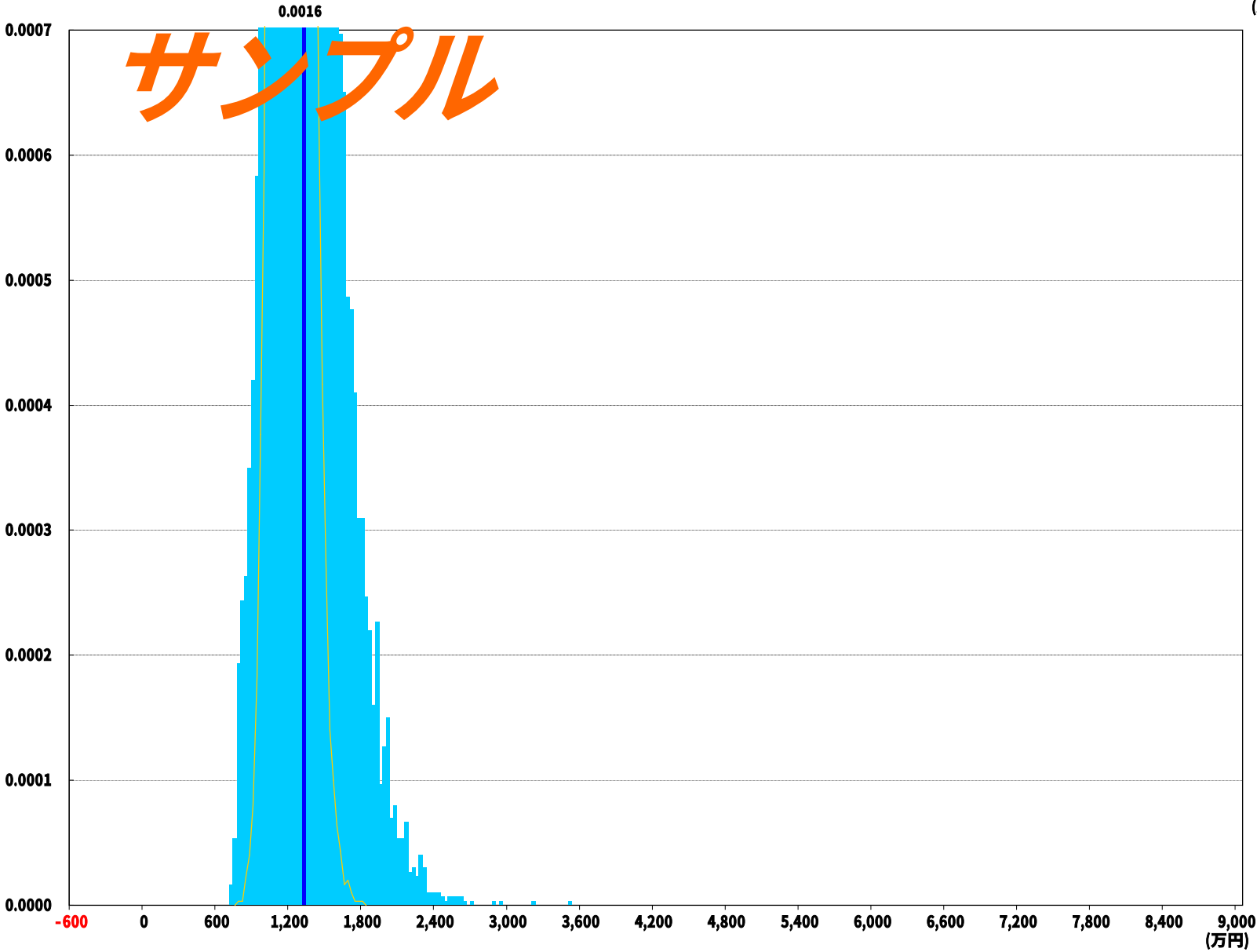
注) 横軸は2016年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	42歳	
花子様	40歳	
一郎様	16歳	高校生
次郎様	13歳	中学生

統計情報	
平均額	1,285万円
標準偏差	246万円
下側95%バリュアットリスク	929万円
上側95%バリュアットリスク	1,723万円

図表7-1-22-11 2017年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-22）

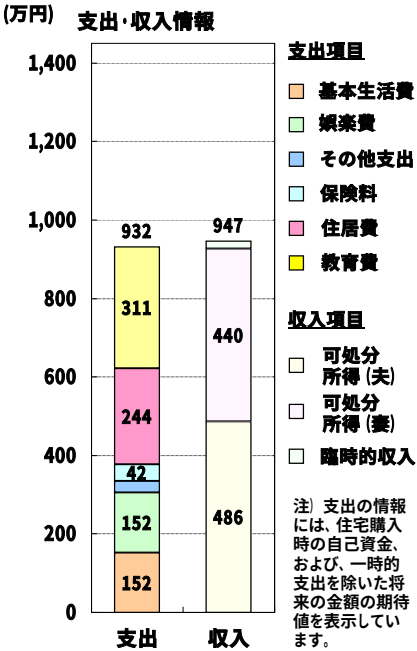
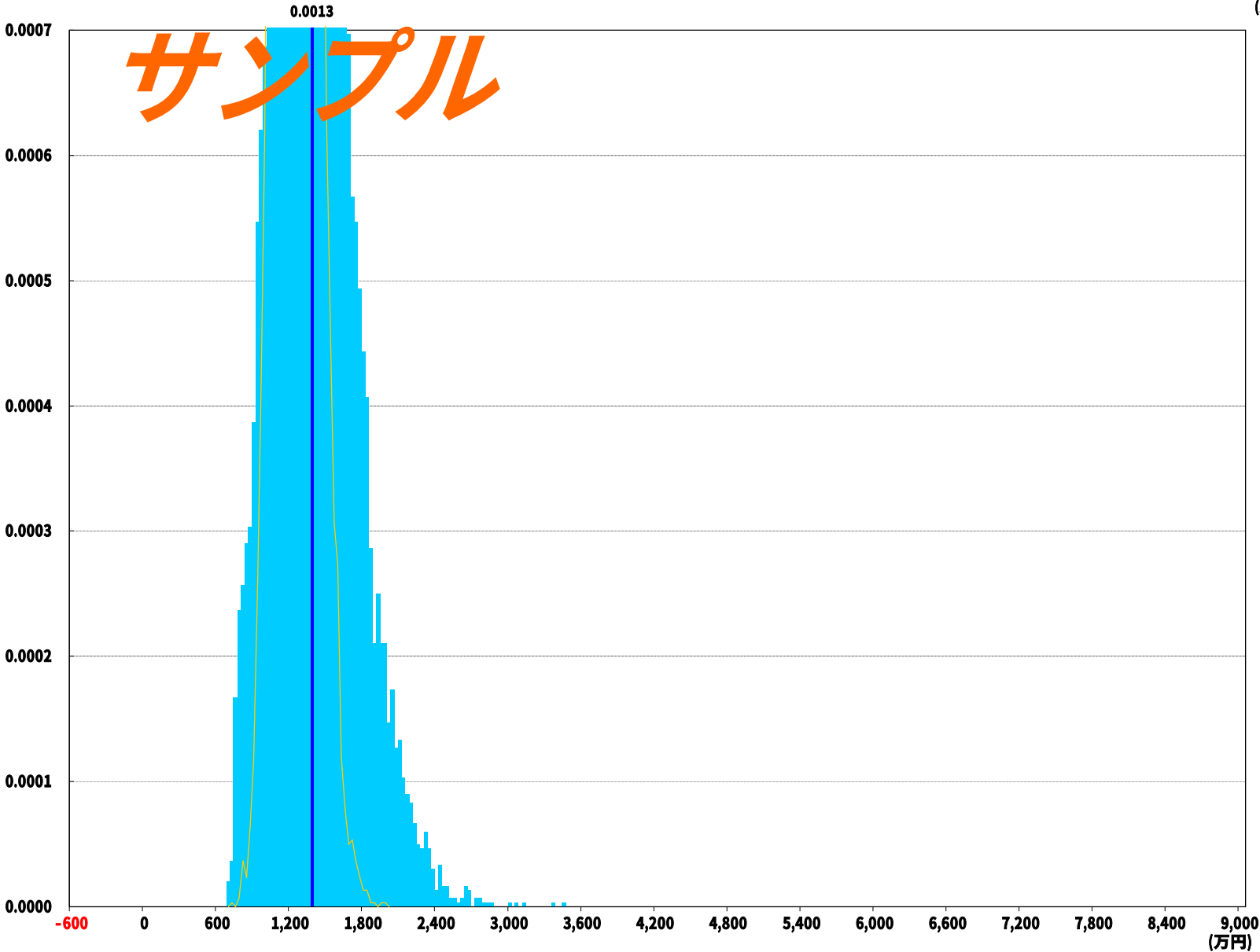


家族情報（年末時点）		
太郎様	43歳	
花子様	41歳	
一郎様	17歳	高校生
次郎様	14歳	中学生

統計情報	
平均額	1,342万円
標準偏差	282万円
下側95%バリュアットリスク	937万円
上側95%バリュアットリスク	1,846万円

注) 横軸は2017年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-22-12 2018年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-22）

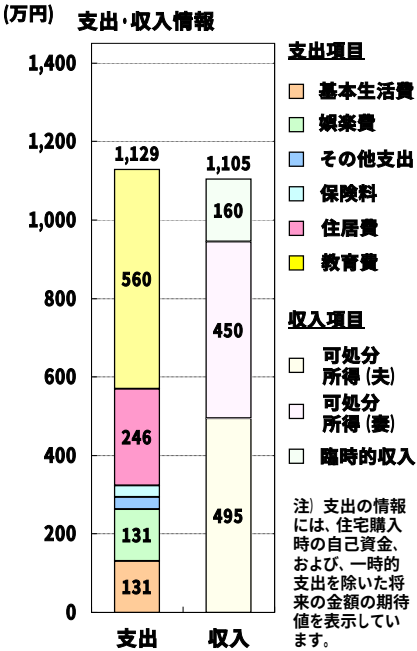
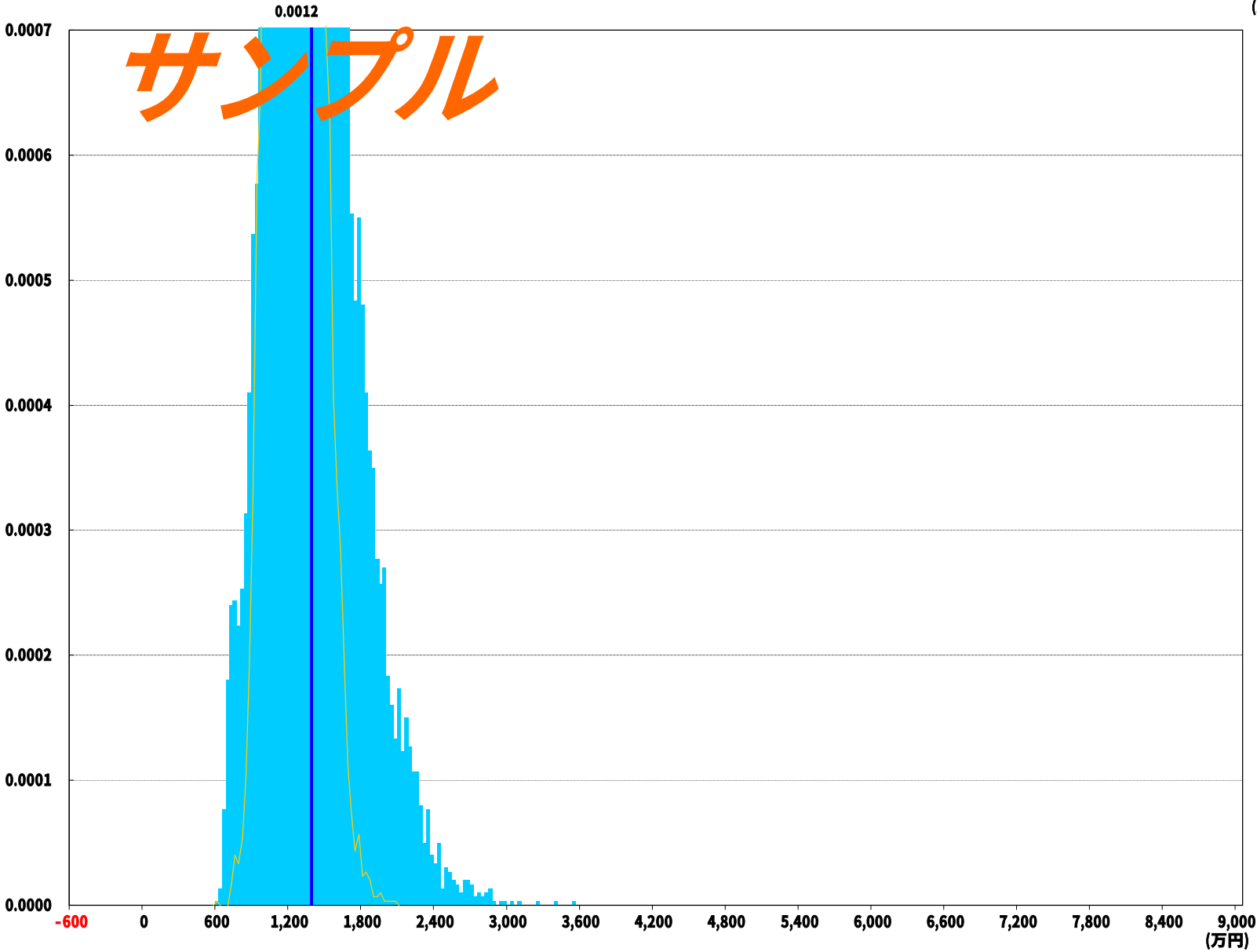


家族情報（年末時点）		
太郎様	44歳	
花子様	42歳	
一郎様	18歳	高校生
次郎様	15歳	高校生

統計情報	
平均額	1,387万円
標準偏差	319万円
下側95%バリュアットリスク	928万円
上側95%バリュアットリスク	1,962万円

注) 横軸は2018年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-22-13 2019年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-22)

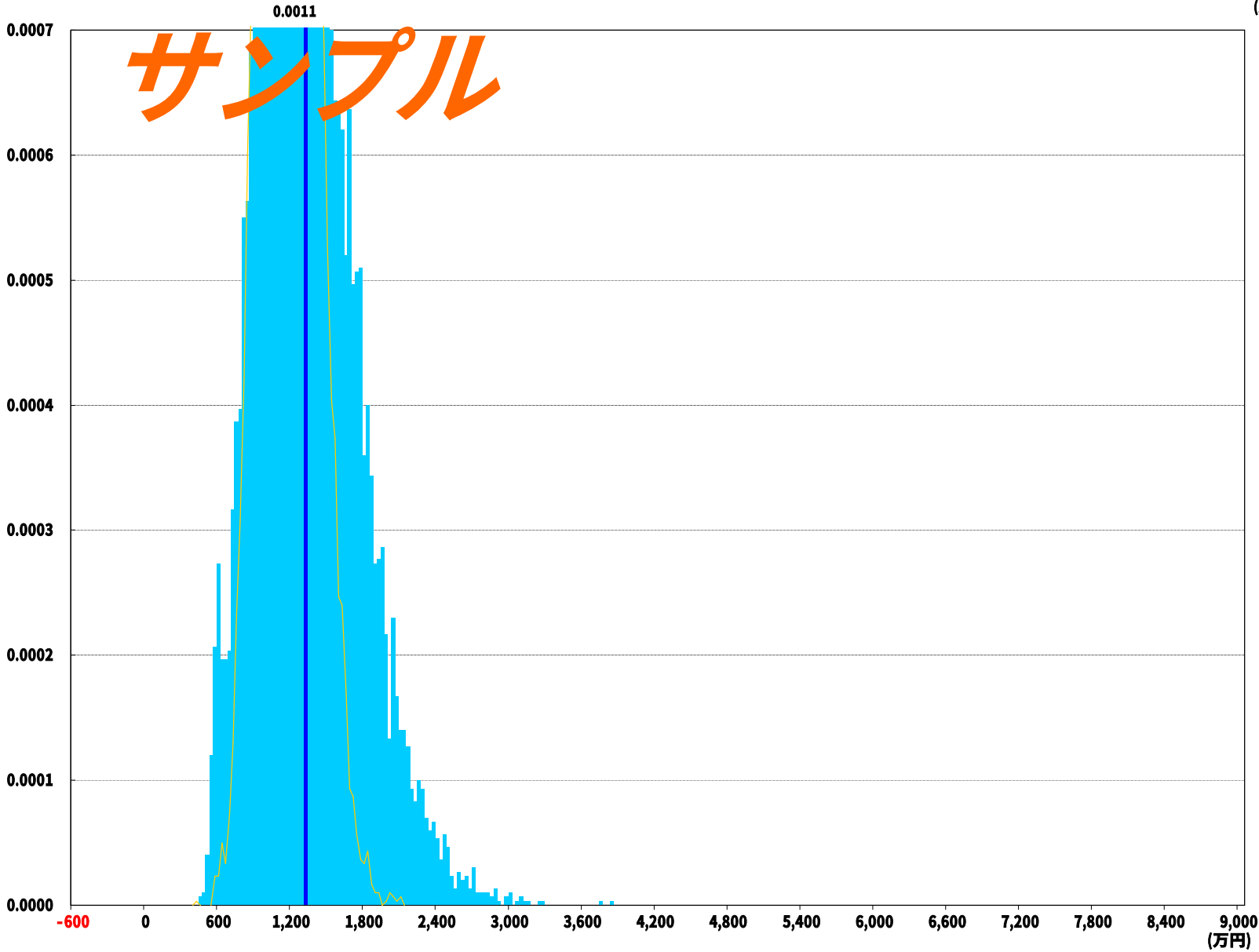


家族情報 (年末時点)		
太郎様	45歳	
花子様	43歳	
一郎様	19歳	大学生
次郎様	16歳	高校生

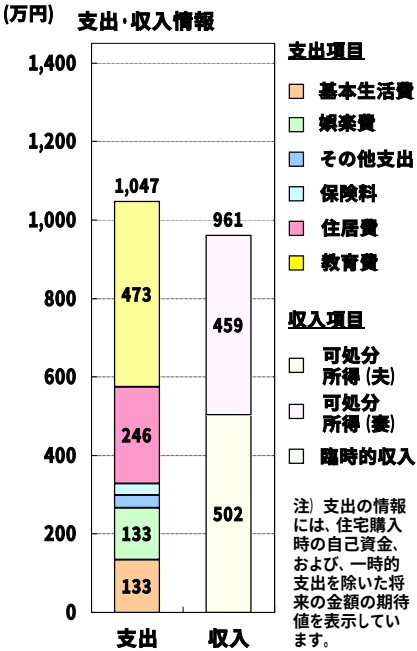
統計情報	
平均額	1,395万円
標準偏差	358万円
下側95%バリュアットリスク	879万円
上側95%バリュアットリスク	2,038万円

注) 横軸は2019年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-22-14 2020年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-22）



注) 横軸は2020年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



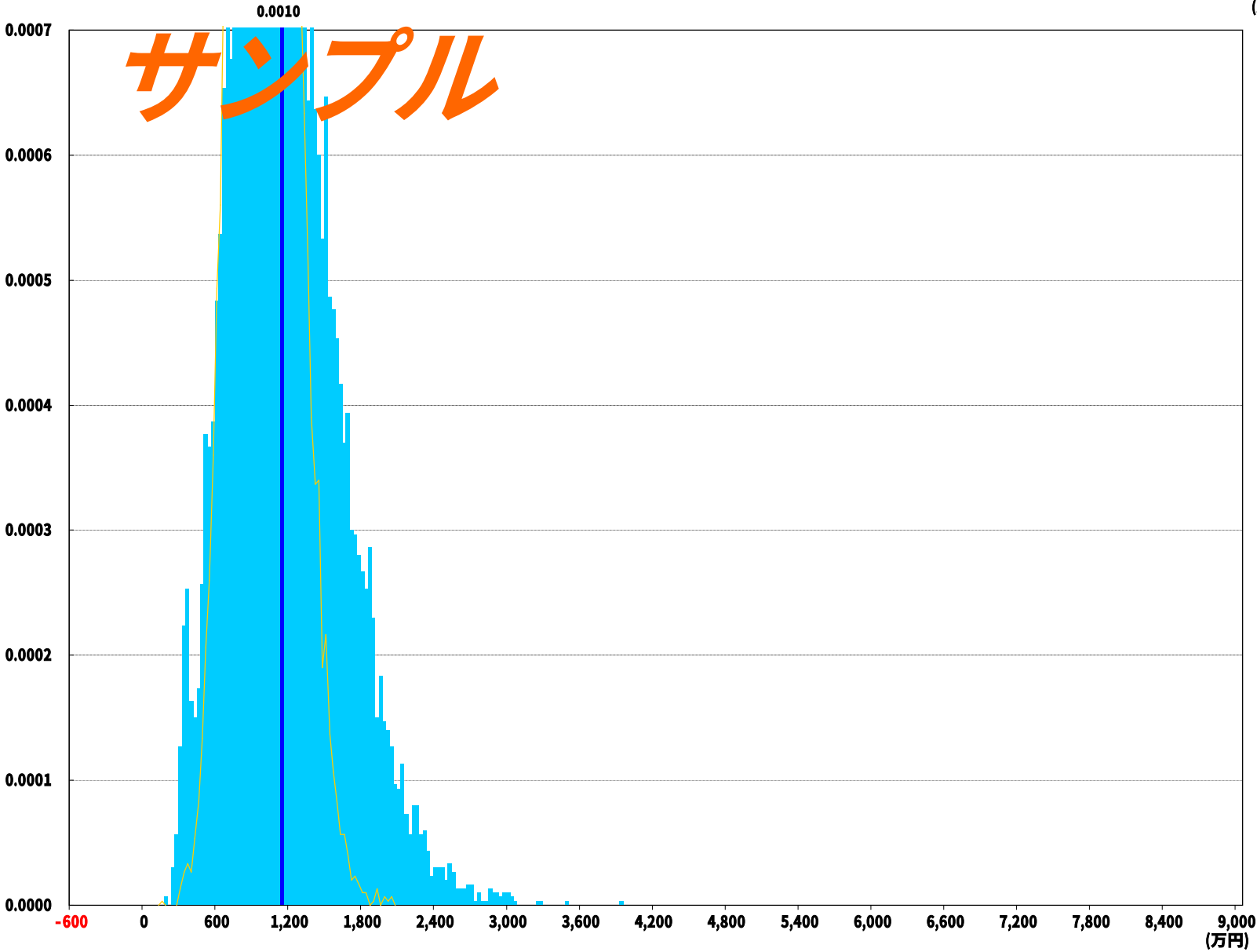
家族情報（年末時点）

太郎様	46歳	
花子様	44歳	
一郎様	20歳	大学生
次郎様	17歳	高校生

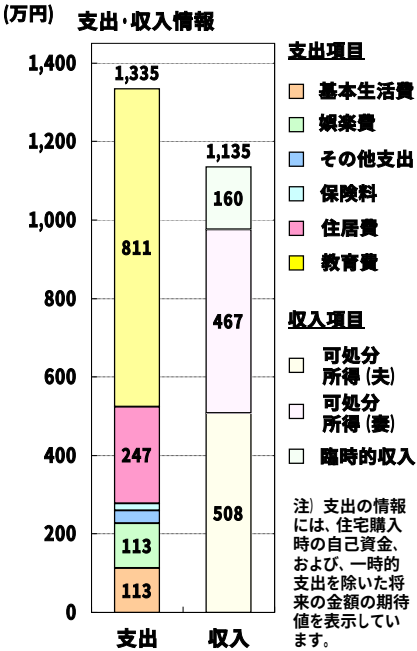
統計情報

平均額	1,339万円
標準偏差	401万円
下側95%バリュアットリスク	758万円
上側95%バリュアットリスク	2,060万円

図表7-1-22-15 2021年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-22）



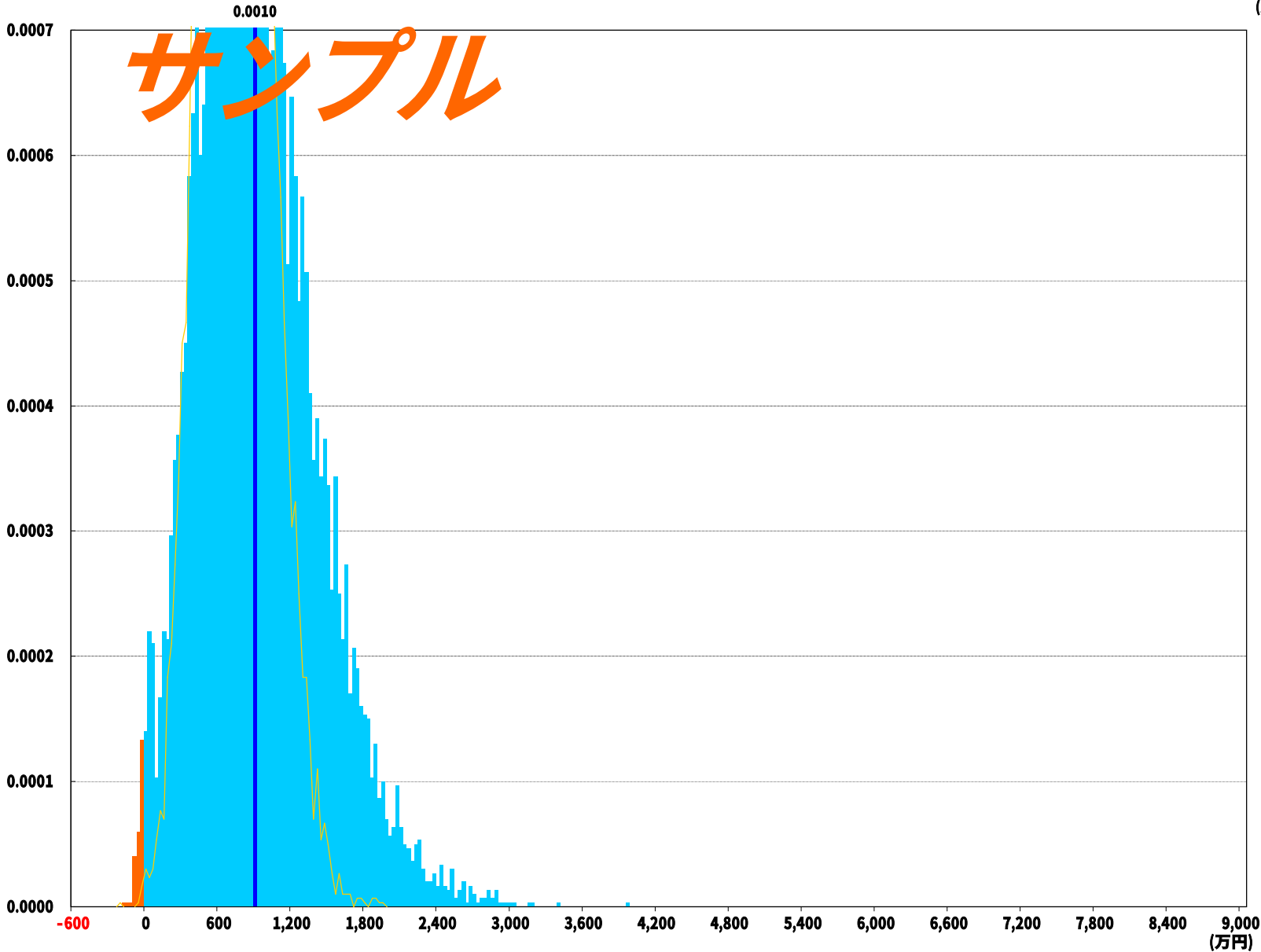
注) 横軸は2021年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



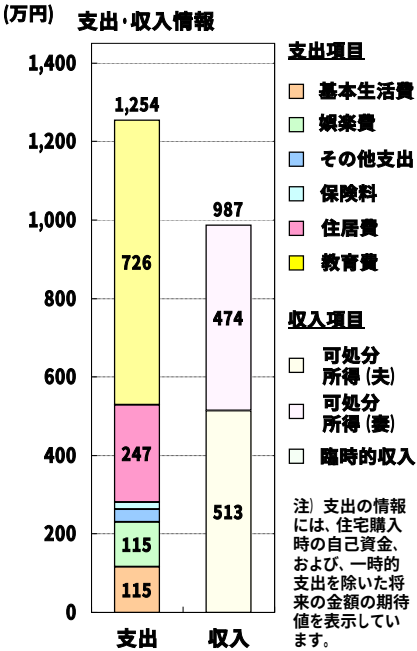
家族情報（年末時点）		
太郎様	47歳	
花子様	45歳	
一郎様	21歳	大学生
次郎様	18歳	大学生

統計情報	
平均額	1,169万円
標準偏差	442万円
下側95%バリュアットリスク	528万円
上側95%バリュアットリスク	1,959万円

図表7-1-22-16 2022年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-22）



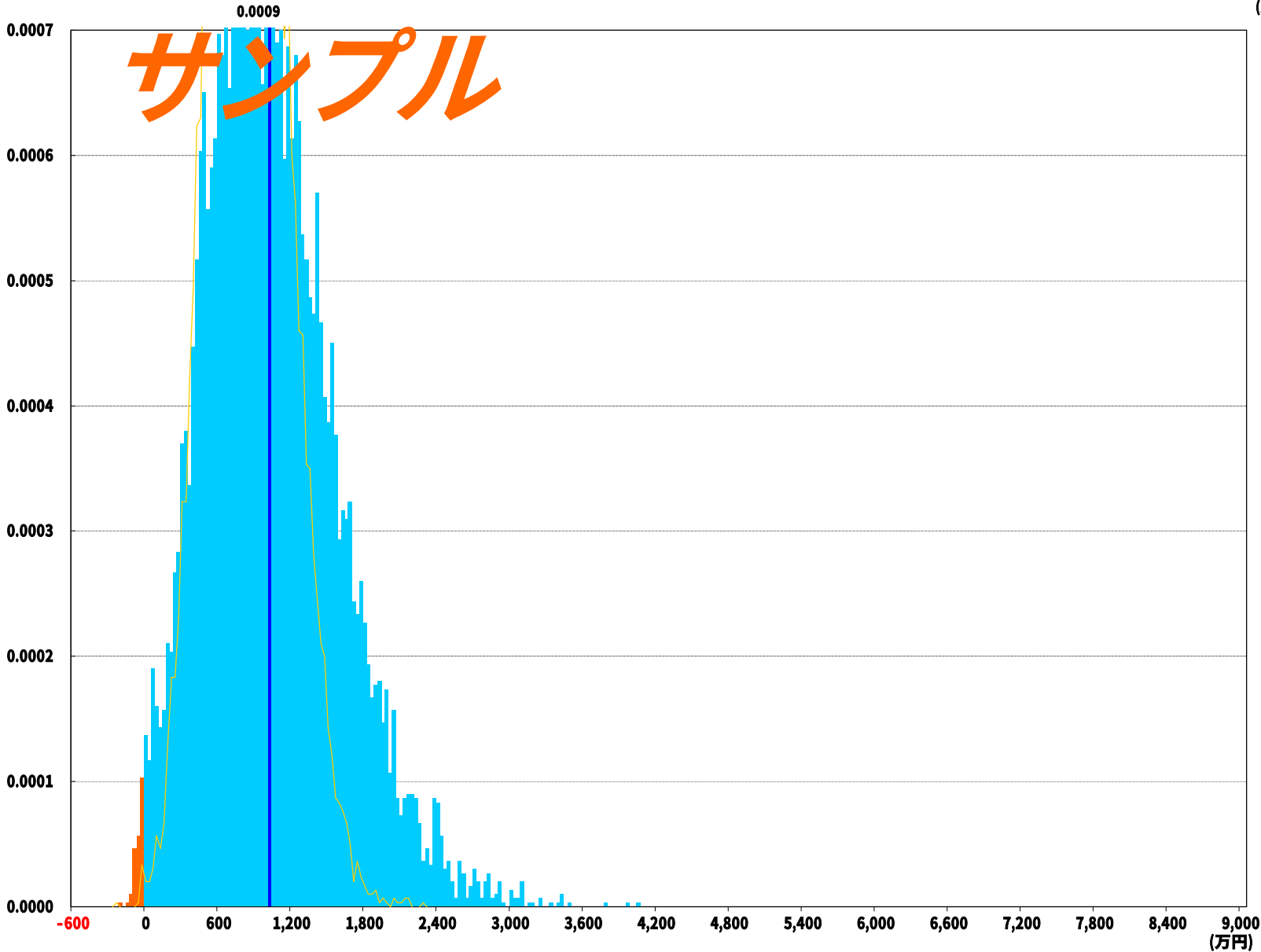
注) 横軸は2022年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	48歳	
花子様	46歳	
一郎様	22歳	大学生
次郎様	19歳	大学生

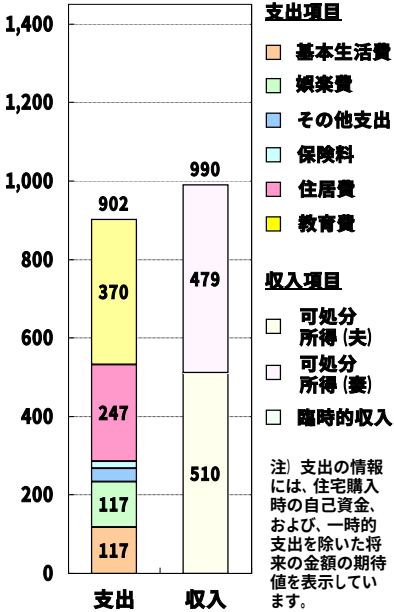
統計情報	
平均額	928万円
標準偏差	487万円
下側95%バリュアットリスク	225万円
上側95%バリュアットリスク	1,800万円

図表7-1-22-17 2023年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-22)



注) 横軸は2023年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

(万円) 支出・収入情報



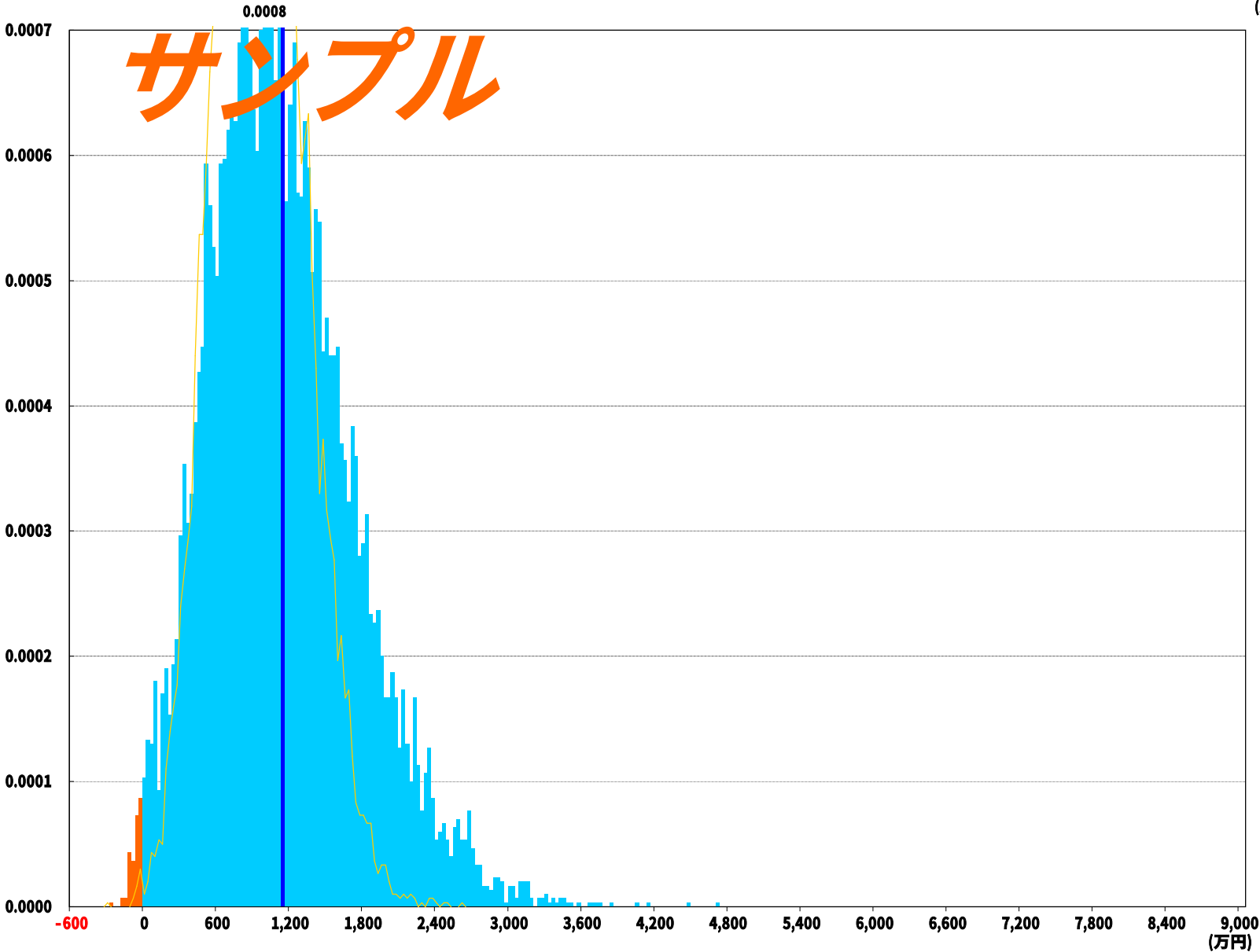
家族情報 (年末時点)

太郎様	49歳	
花子様	47歳	
一郎様	23歳	
次郎様	20歳	大学生

統計情報

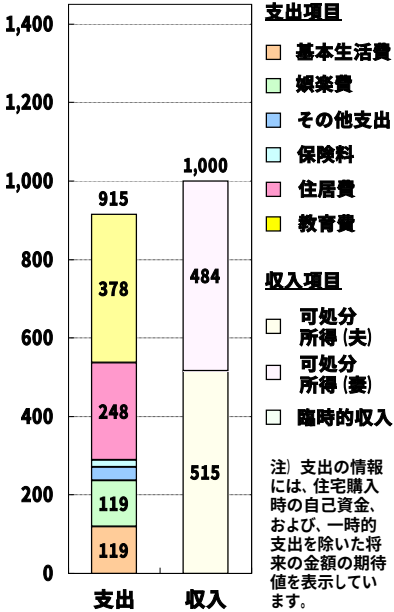
平均額	1,035万円
標準偏差	539万円
下側95%バリュアットリスク	254万円
上側95%バリュアットリスク	1,998万円

図表7-1-22-18 2024年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-22）



注) 横軸は2024年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

(万円) 支出・収入情報



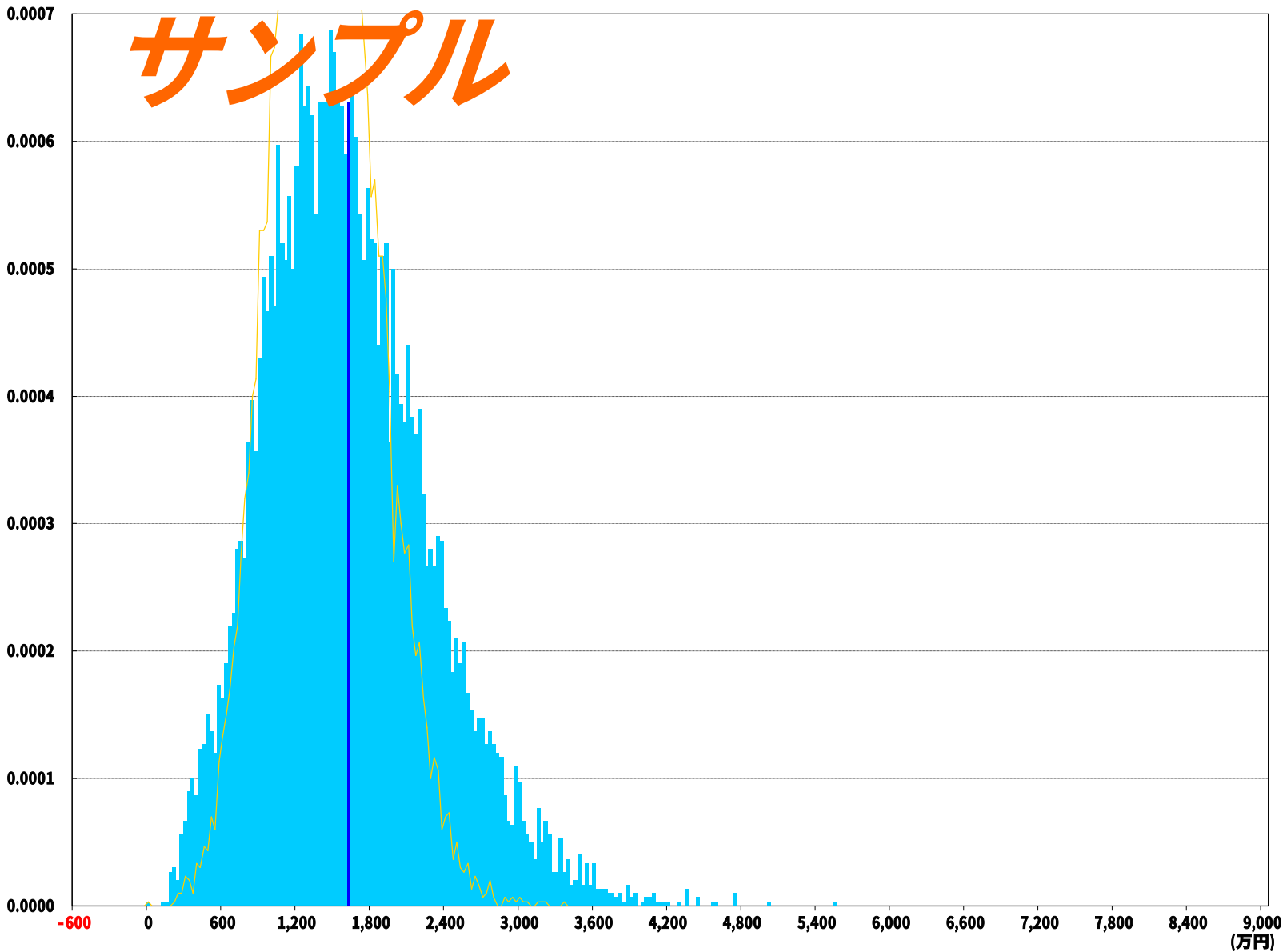
家族情報（年末時点）

太郎様	50歳	
花子様	48歳	
一郎様	24歳	
次郎様	21歳	大学生

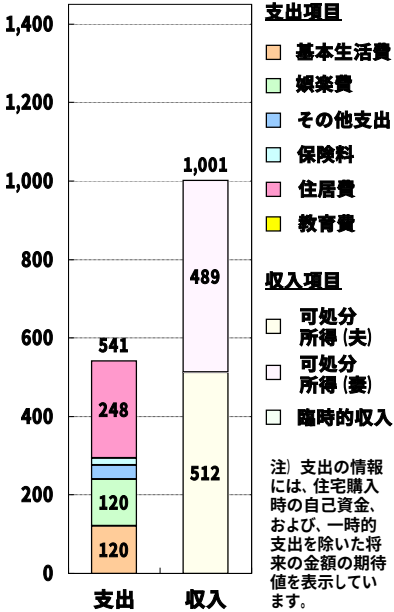
統計情報

平均額	1,142万円
標準偏差	595万円
下側95%バリュアットリスク	279万円
上側95%バリュアットリスク	2,225万円

図表7-1-22-19 2025年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-22)



(万円) 支出・収入情報



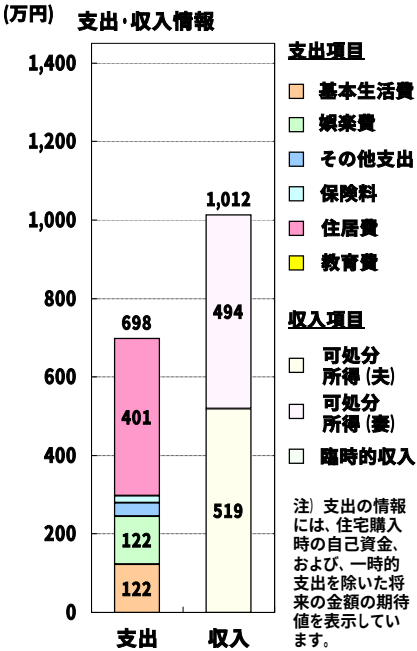
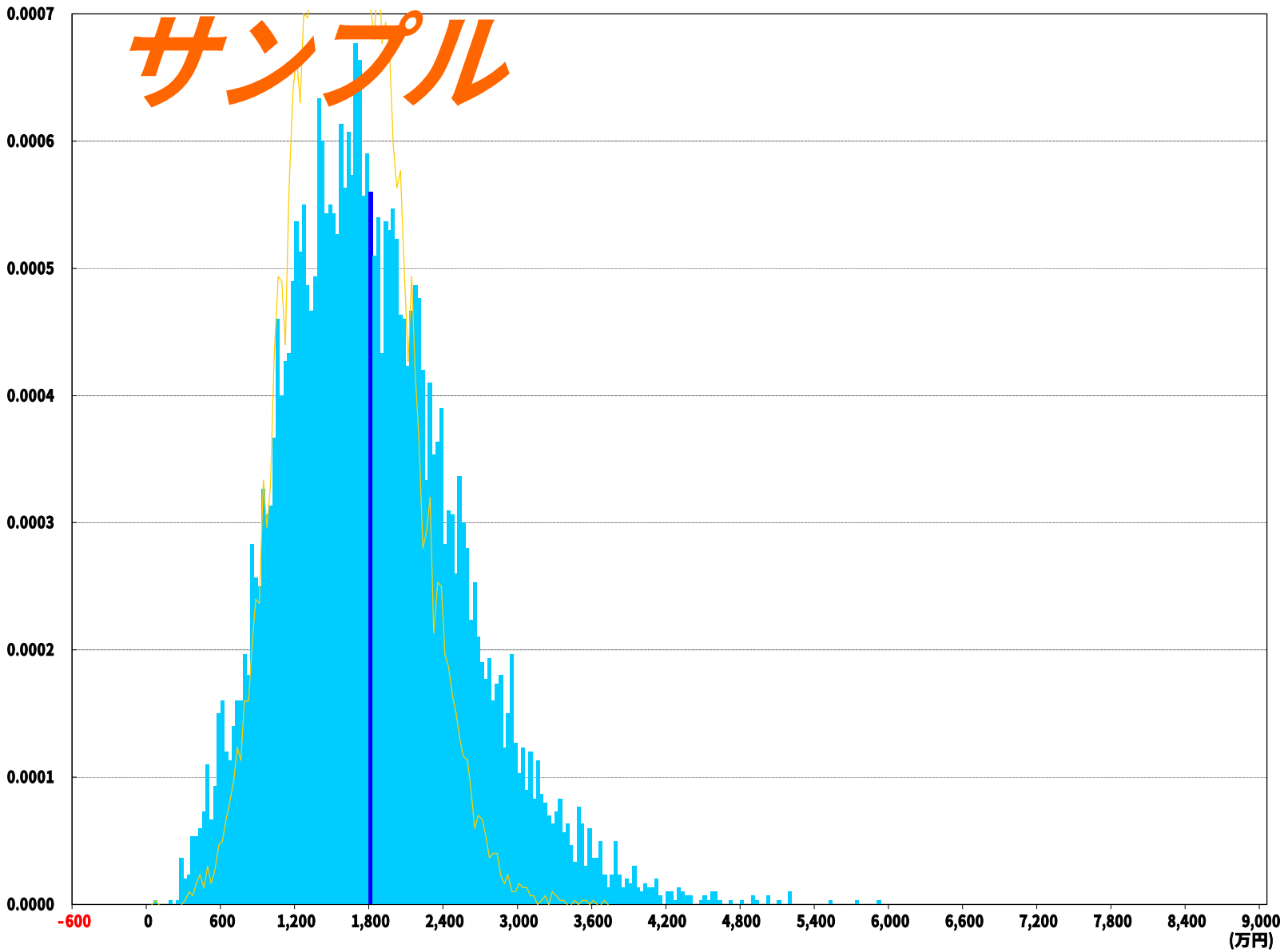
家族情報 (年末時点)

太郎様	51歳	
花子様	49歳	
一郎様	25歳	
次郎様	22歳	

統計情報

平均額	1,626万円
標準偏差	663万円
下側95%バリュアットリスク	659万円
上側95%バリュアットリスク	2,820万円

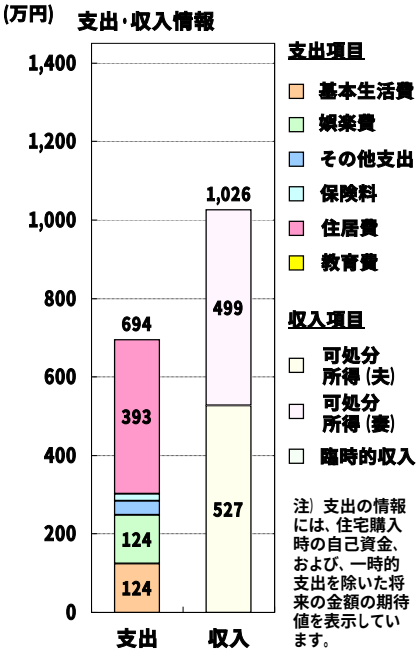
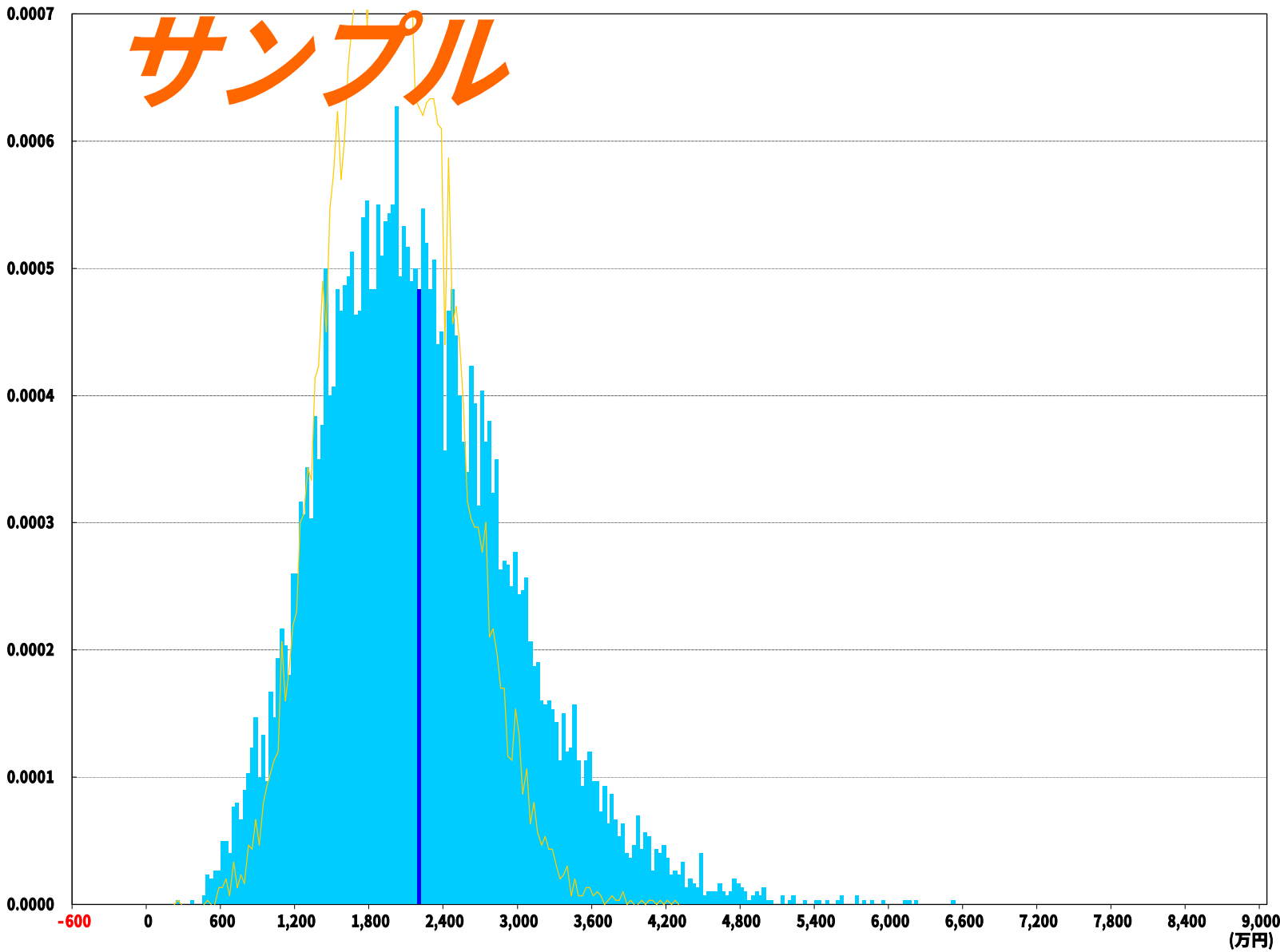
図表7-1-22-20 2026年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-22)



家族情報 (年末時点)		
太郎様	52歳	
花子様	50歳	
一郎様	26歳	
次郎様	23歳	

統計情報	
平均額	1,830万円
標準偏差	716万円
下側95%バリュアットリスク	790万円
上側95%バリュアットリスク	3,118万円

図表7-1-22-21 2027年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-22）

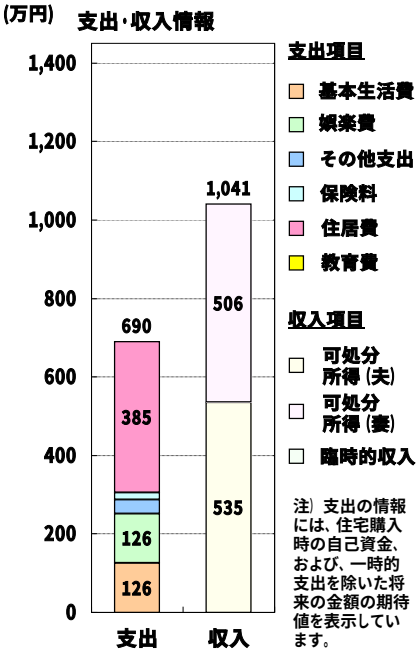
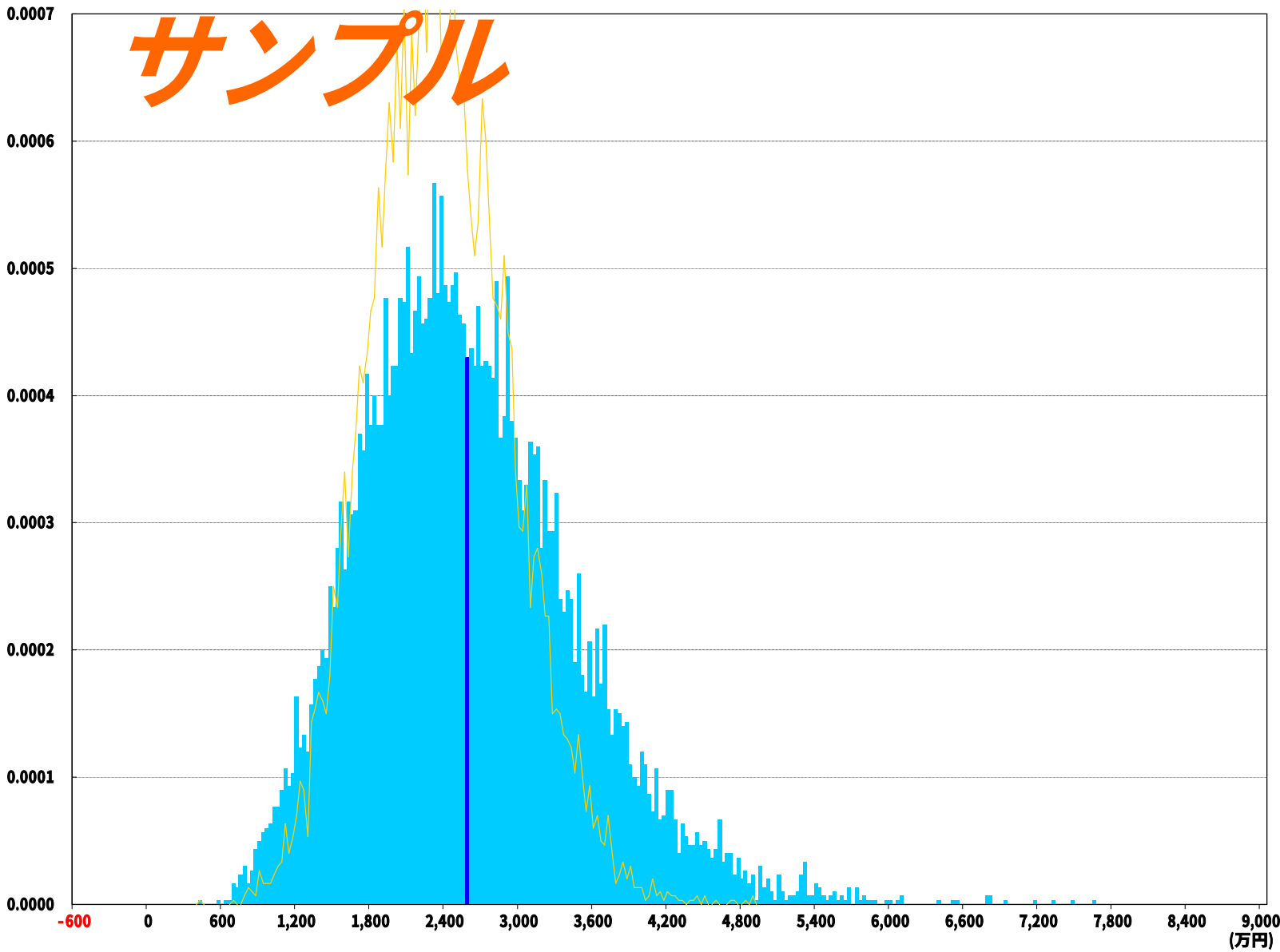


家族情報（年末時点）		
太郎様	53歳	
花子様	51歳	
一郎様	27歳	
次郎様	24歳	

統計情報	
平均額	2,200万円
標準偏差	785万円
下側95%バリュアットリスク	1,063万円
上側95%バリュアットリスク	3,610万円

注) 横軸は2027年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-22-22 2028年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-22）

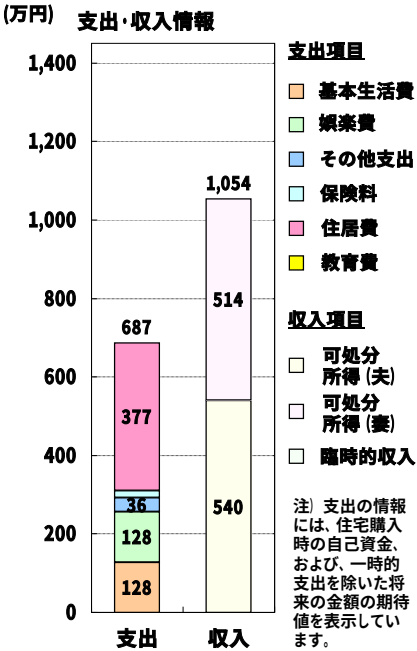
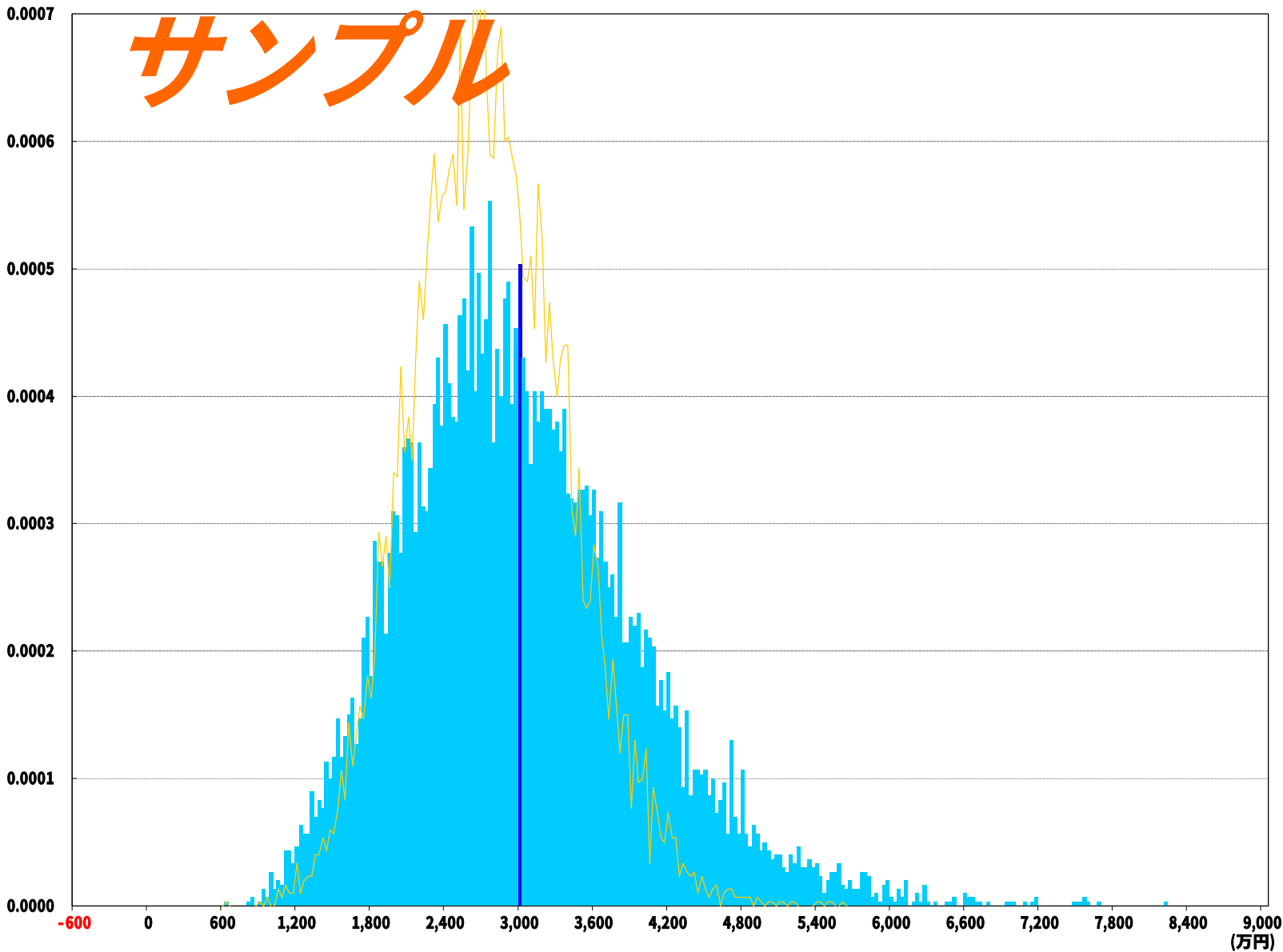


家族情報（年末時点）		
太郎様	54歳	
花子様	52歳	
一郎様	28歳	
次郎様	25歳	

統計情報	
平均額	2,597万円
標準偏差	860万円
下側95%バリュアットリスク	1,352万円
上側95%バリュアットリスク	4,127万円

注) 横軸は2028年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-22-23 2029年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-22）

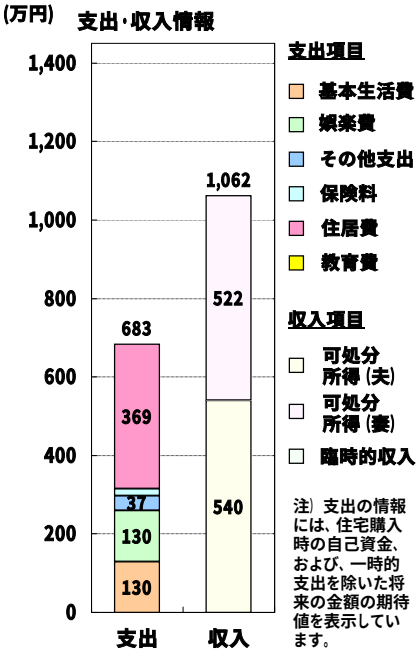
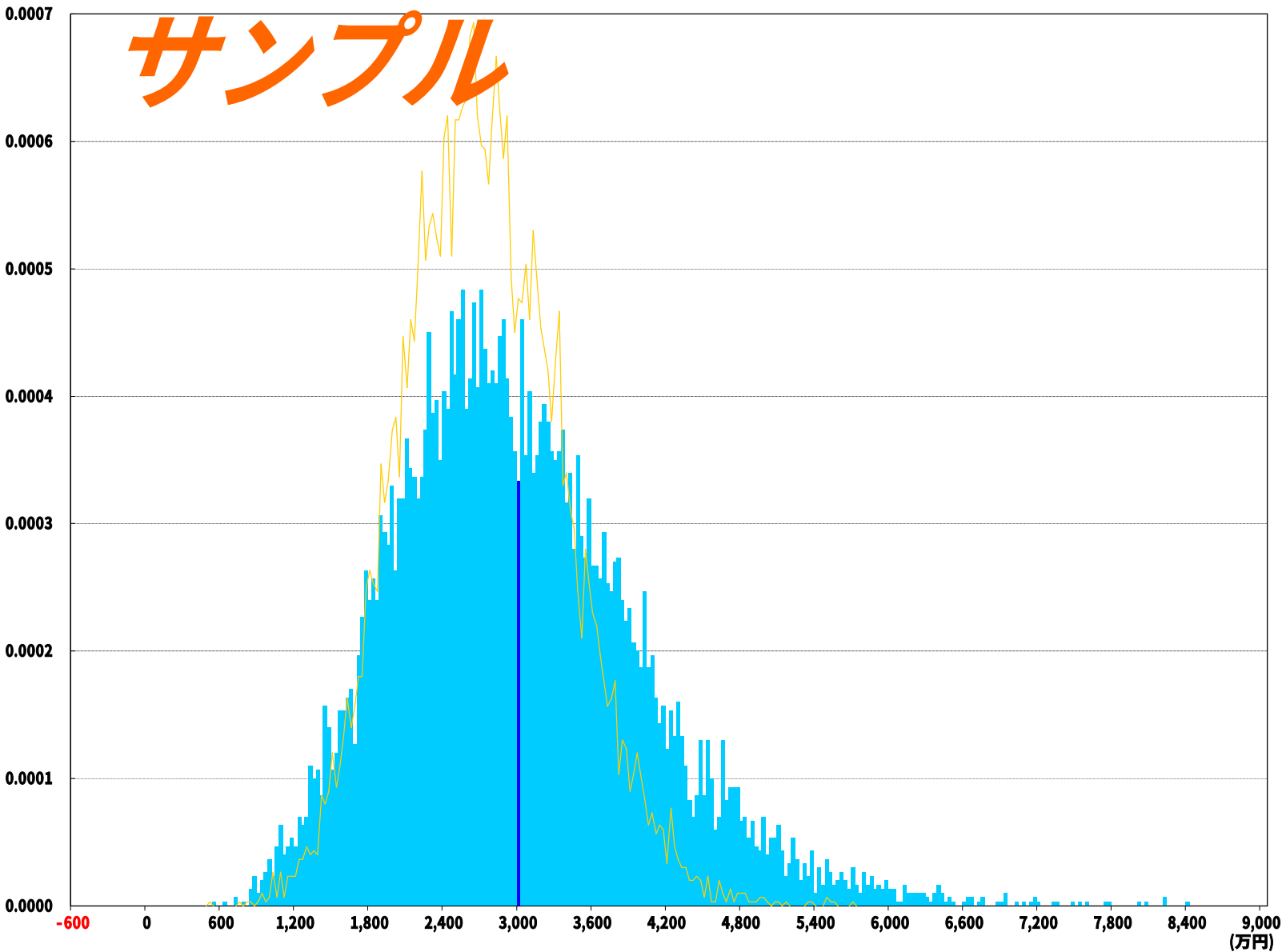


家族情報（年末時点）		
太郎様	55歳	
花子様	53歳	
一郎様	29歳	
次郎様	26歳	

統計情報	
平均額	3,026万円
標準偏差	944万円
下側95%バリュアットリスク	1,652万円
上側95%バリュアットリスク	4,721万円

注) 横軸は2029年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

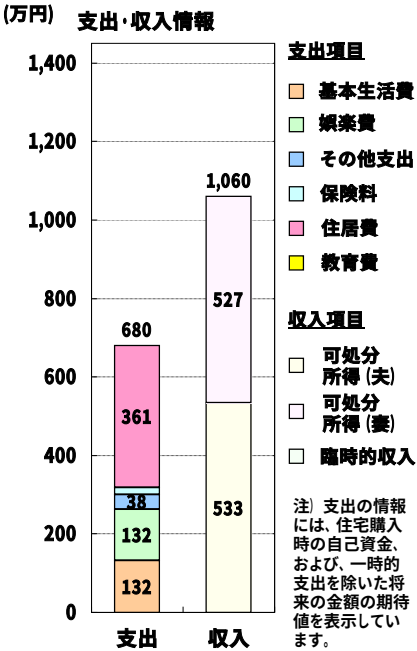
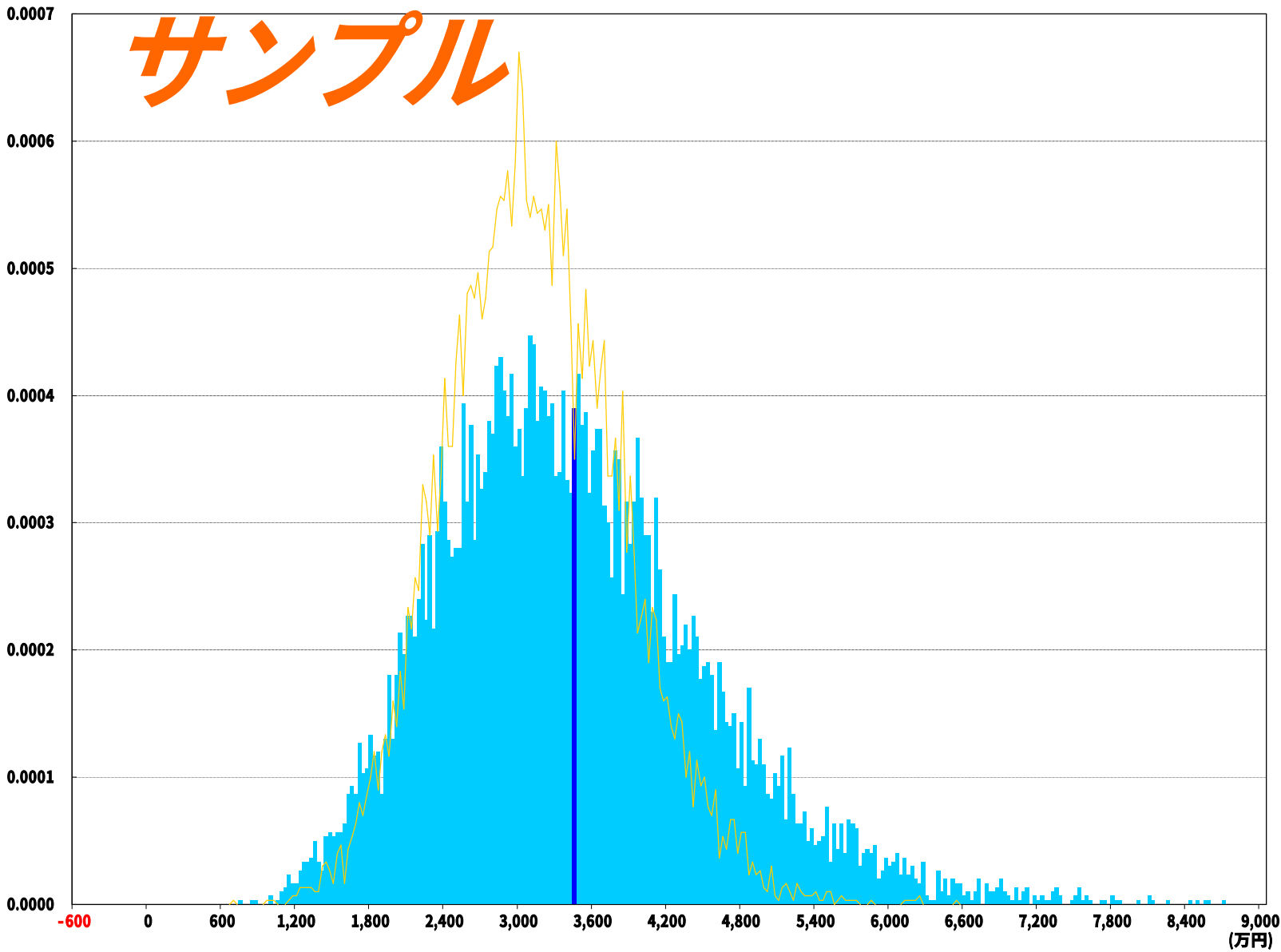
図表7-1-22-24 2030年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-22）



家族情報（年末時点）		
太郎様	56歳	
花子様	54歳	
一郎様	30歳	
次郎様	27歳	

統計情報	
平均額	3,005万円
標準偏差	995万円
下側95%バリュアットリスク	1,574万円
上側95%バリュアットリスク	4,781万円

図表7-1-22-25 2031年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-22）

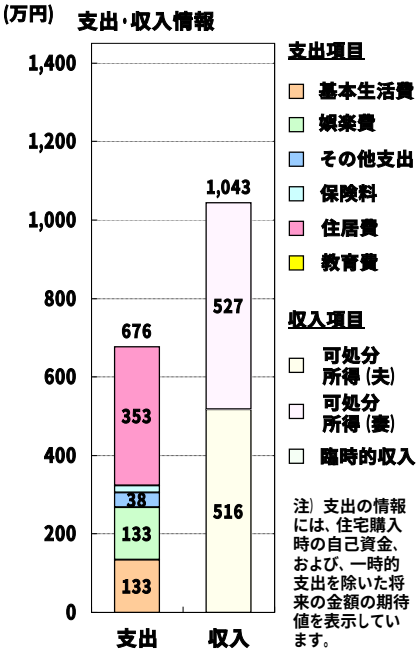
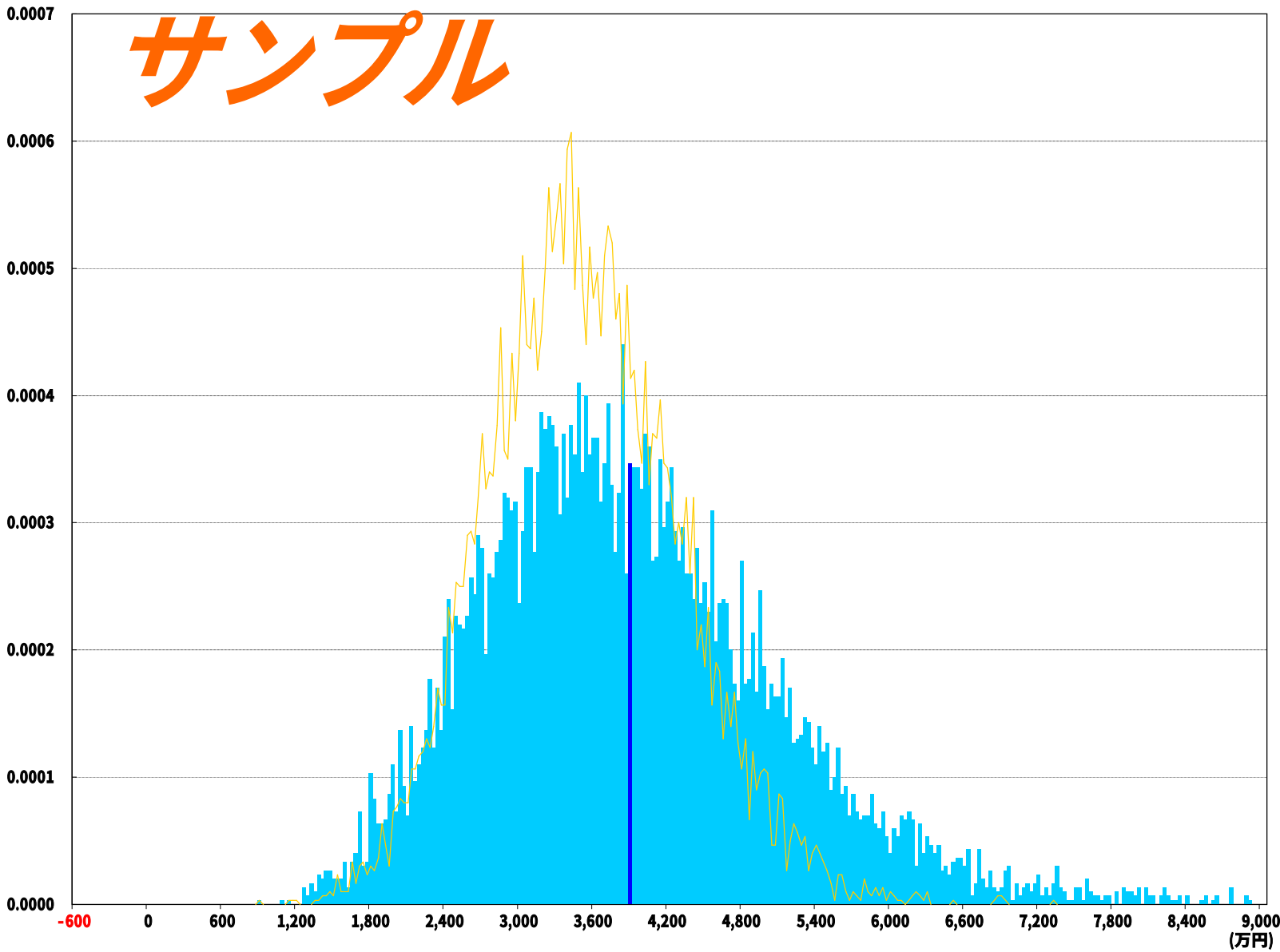


家族情報（年末時点）		
太郎様	57歳	
花子様	55歳	
一郎様	31歳	
次郎様	28歳	

統計情報	
平均額	3,453万円
標準偏差	1,089万円
下側95%バリュアットリスク	1,895万円
上側95%バリュアットリスク	5,419万円

注) 横軸は2031年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-22-26 2032年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-22）

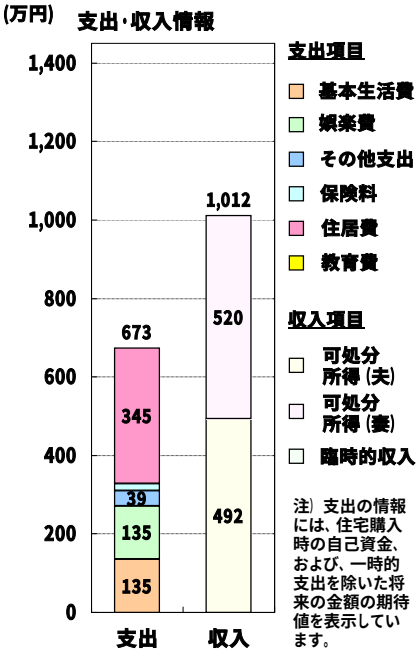
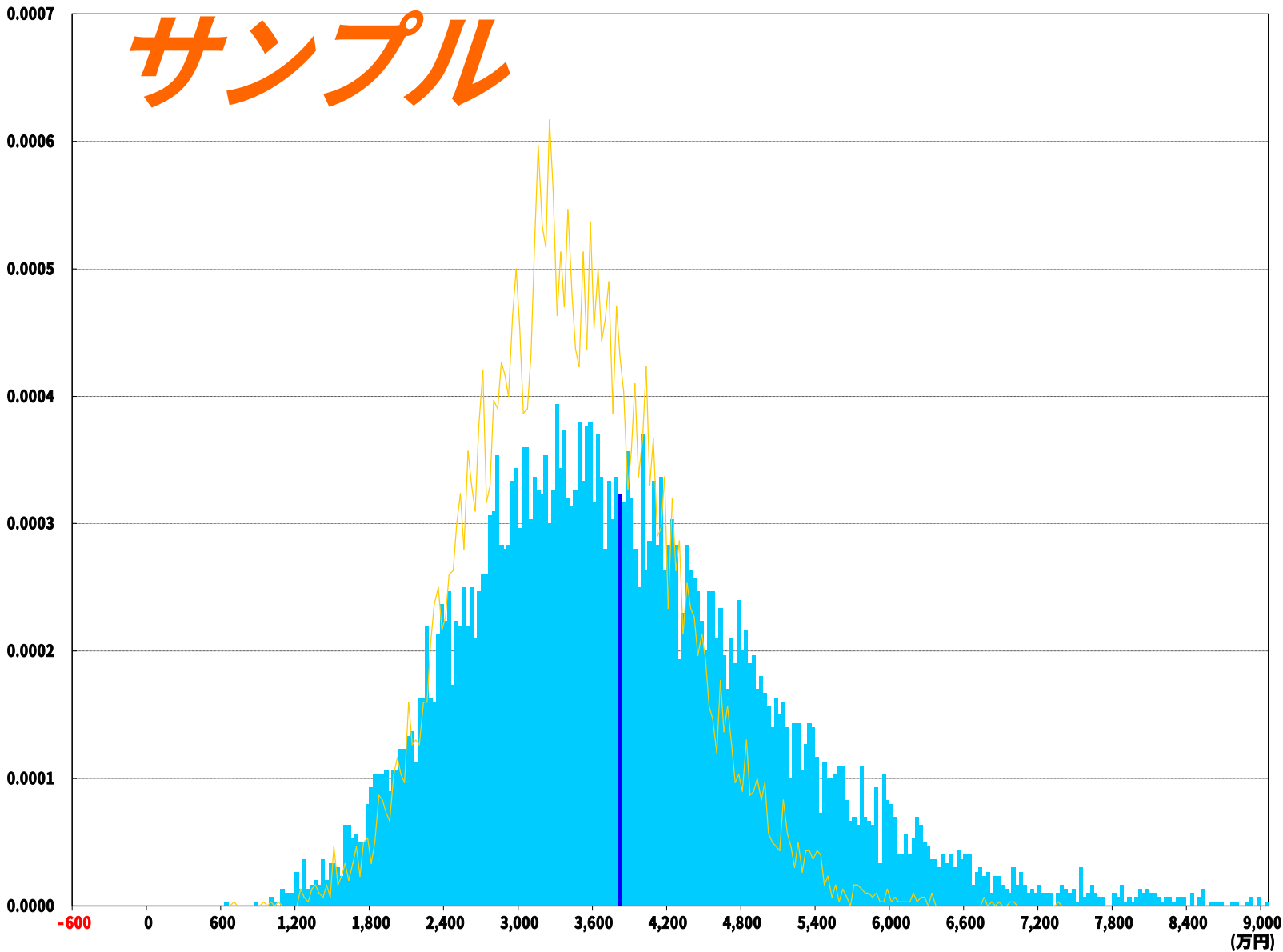


家族情報 (年末時点)		
太郎様	58歳	
花子様	56歳	
一郎様	32歳	
次郎様	29歳	

統計情報	
平均額	3,900万円
標準偏差	1,192万円
下側95%バリュアットリスク	2,193万円
上側95%バリュアットリスク	6,047万円

注) 横軸は2032年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-22-27 2033年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-22）

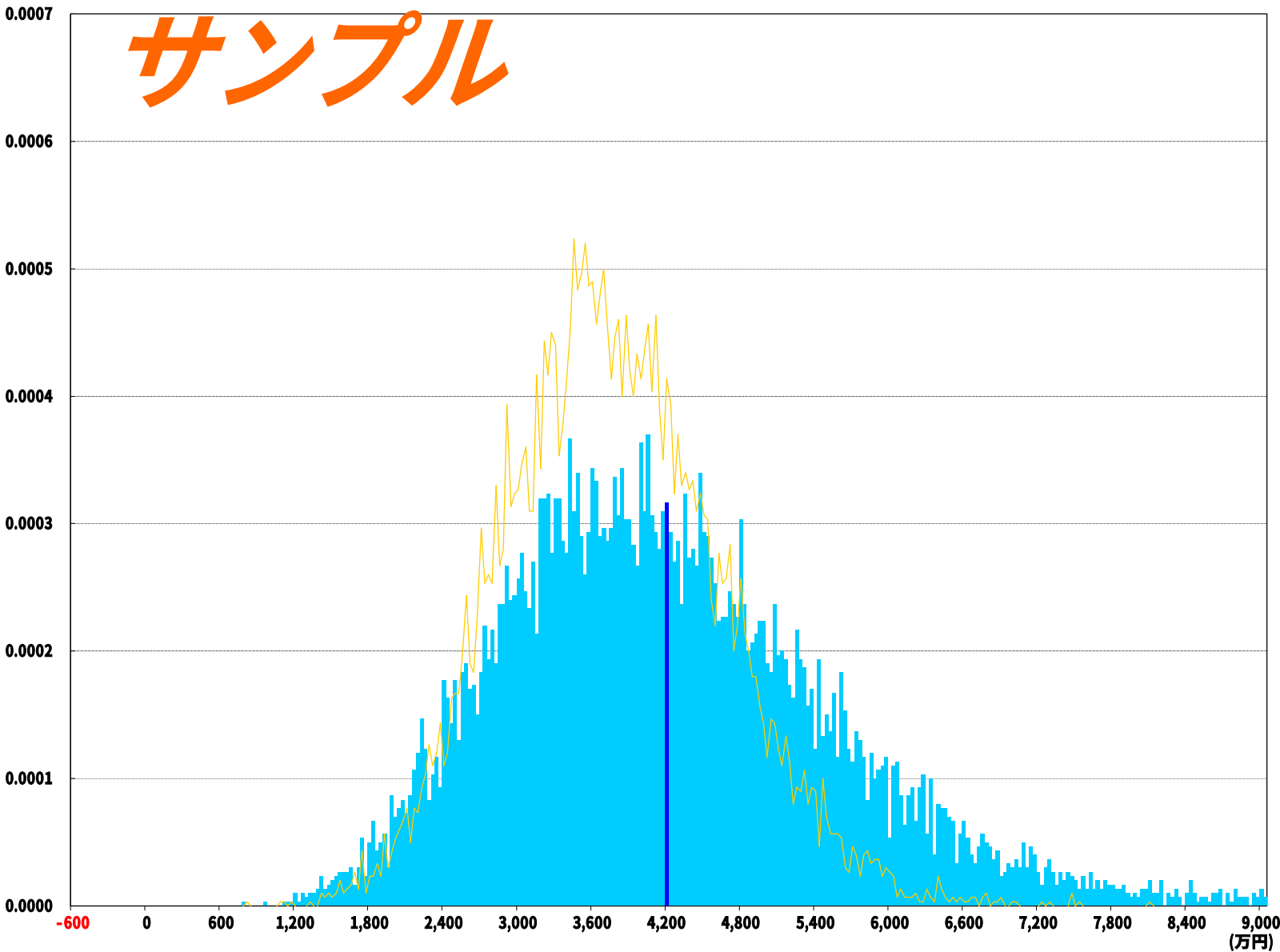


家族情報（年末時点）		
太郎様	59歳	
花子様	57歳	
一郎様	33歳	
次郎様	30歳	

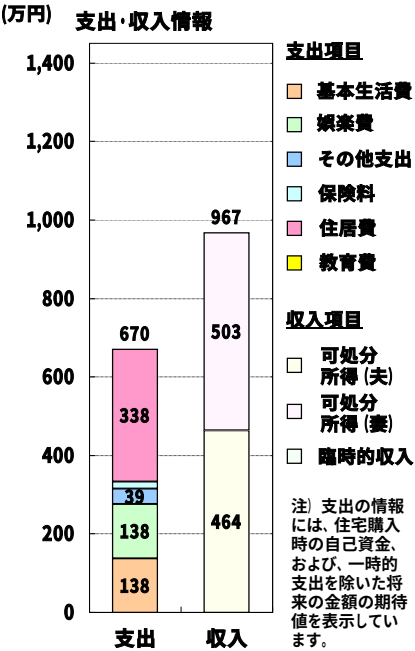
統計情報	
平均額	3,838万円
標準偏差	1,257万円
下側95%バリュアットリスク	2,054万円
上側95%バリュアットリスク	6,073万円

注) 横軸は2033年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-22-28 2034年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-22）



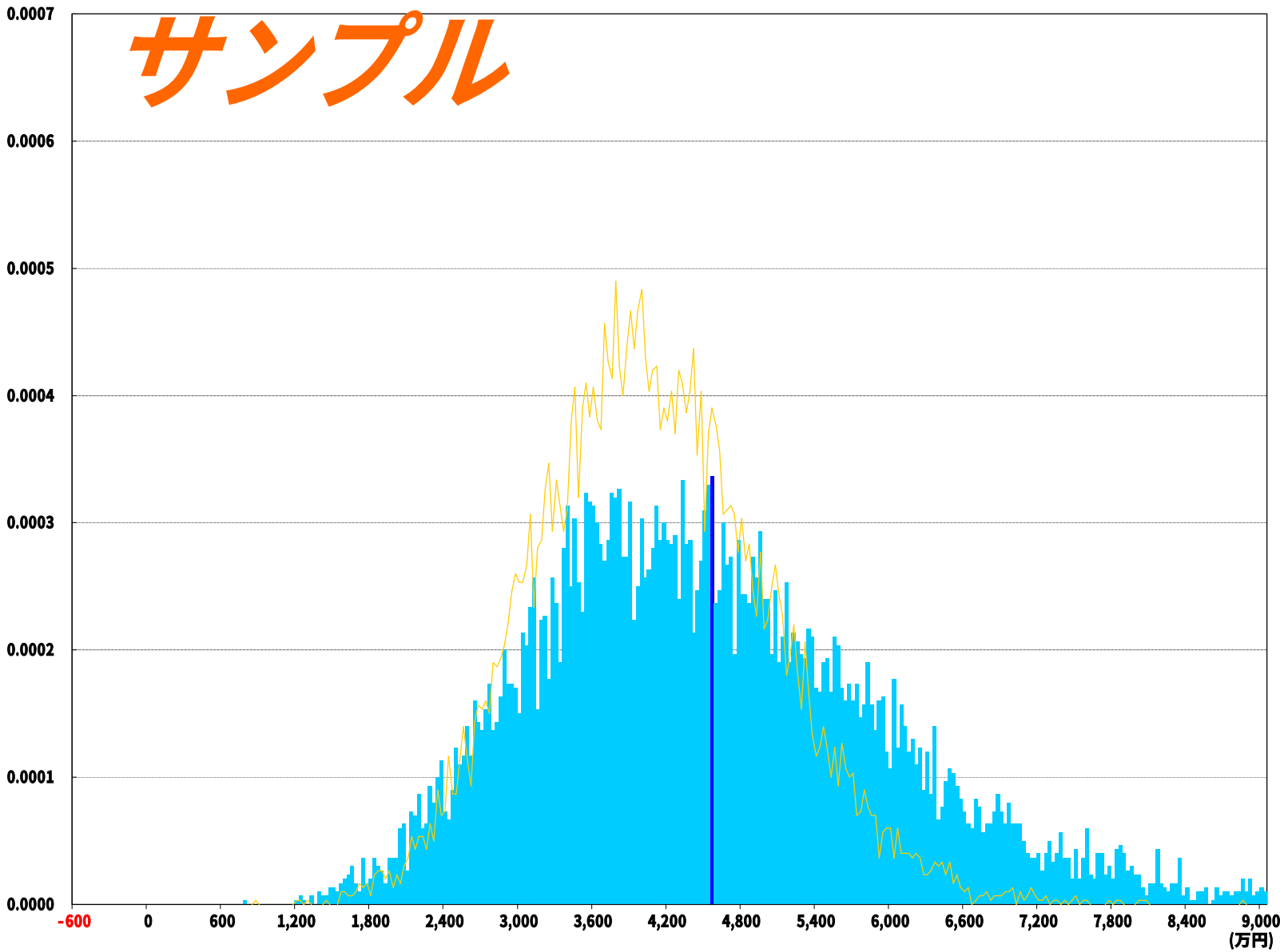
注）横軸は2034年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。
面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。
オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



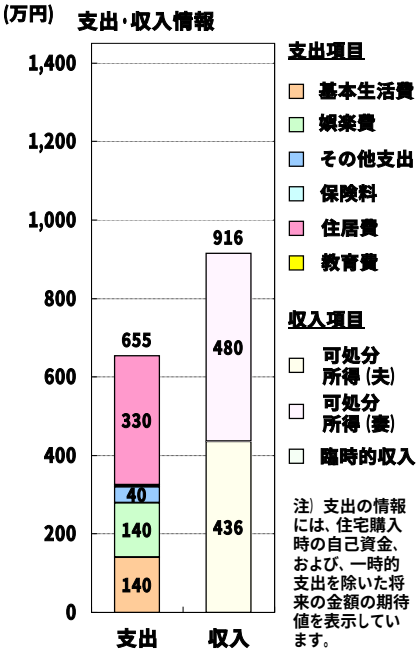
家族情報（年末時点）		
太郎様	60歳	
花子様	58歳	
一郎様	34歳	
次郎様	31歳	

統計情報	
平均額	4,225万円
標準偏差	1,363万円
下側95%バリュアットリスク	2,277万円
上側95%バリュアットリスク	6,645万円

図表7-1-22-29 2035年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-22）



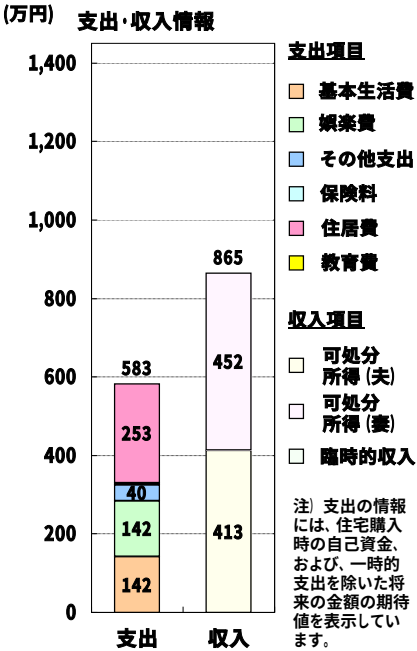
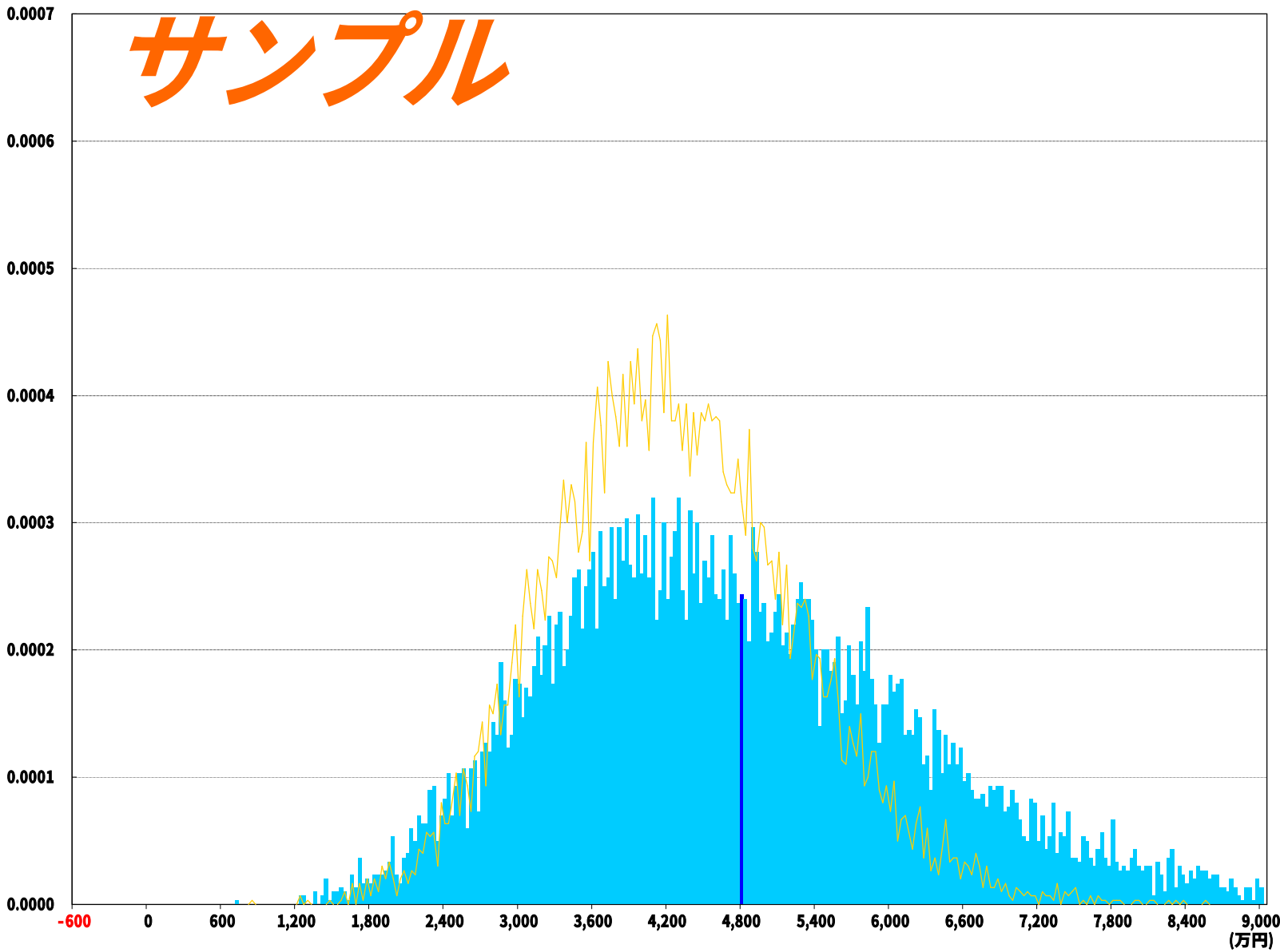
注) 横軸は2035年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	61歳	
花子様	59歳	
一郎様	35歳	
次郎様	32歳	

統計情報	
平均額	4,578万円
標準偏差	1,473万円
下側95%バリュアットリスク	2,503万円
上側95%バリュアットリスク	7,210万円

図表7-1-22-30 2036年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-22）



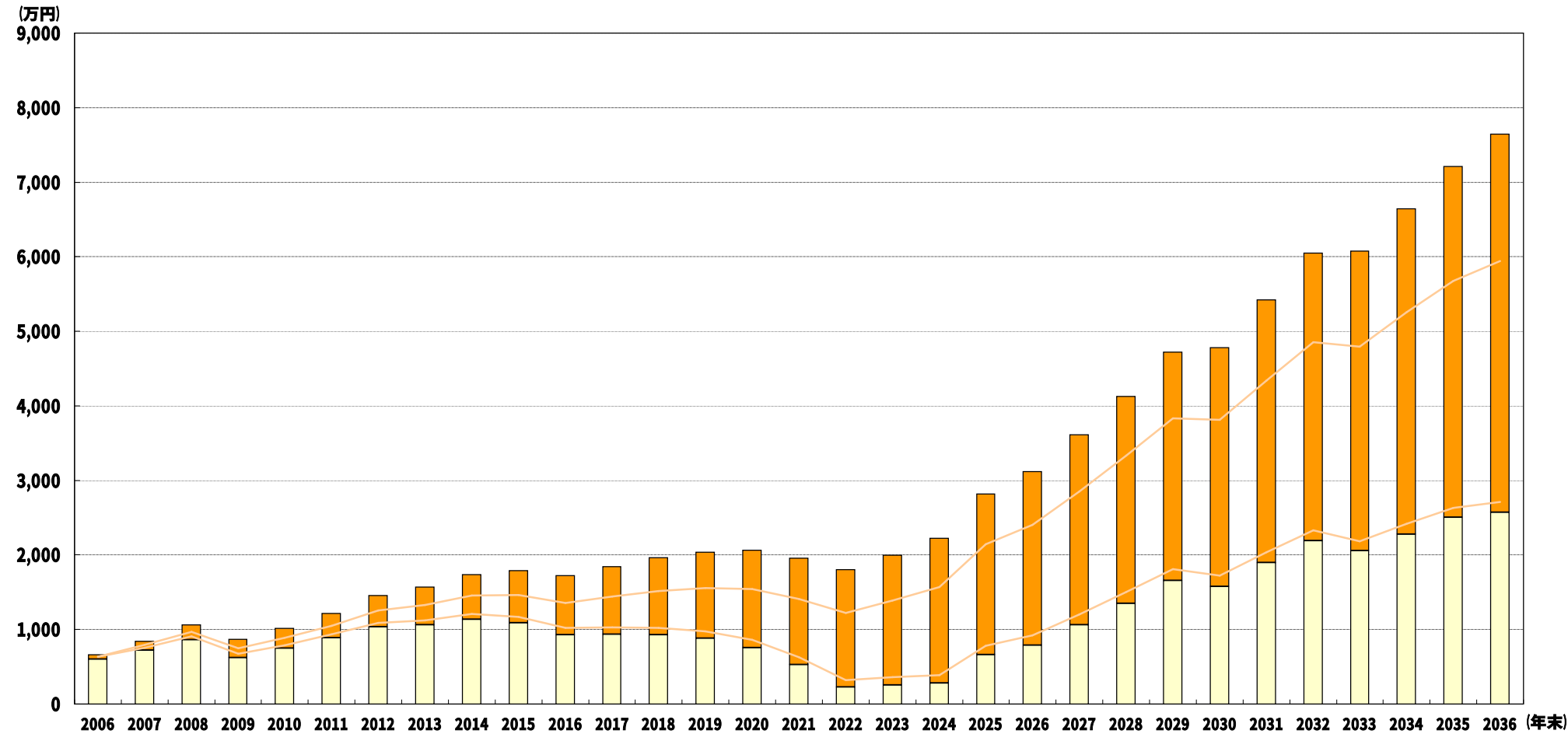
家族情報（年末時点）		
太郎様	62歳	
花子様	60歳	
一郎様	36歳	
次郎様	33歳	

統計情報	
平均額	4,801万円
標準偏差	1,579万円
下側95%バリュアットリスク	2,571万円
上側95%バリュアットリスク	7,642万円

注) 横軸は2036年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表8-1-22 90%確率での資金残高範囲の推移 (シナリオ1-22)

年	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036
経過年数	現在	1年後	2年後	3年後	4年後	5年後	6年後	7年後	8年後	9年後	10年後	11年後	12年後	13年後	14年後	15年後	16年後	17年後	18年後	19年後	20年後	21年後	22年後	23年後	24年後	25年後	26年後	27年後	28年後	29年後	30年後
下側95%VaR	500	603	723	864	1,031	1,217	1,453	1,736	2,060	2,425	2,820	3,118	3,410	3,610	3,721	3,781	3,838	3,883	3,918	3,944	3,962	3,973	3,978	3,979	3,976	3,970	3,961	3,949	3,934	3,917	3,898
平均値	500	634	778	954	1,161	1,395	1,659	1,946	2,258	2,596	2,960	3,349	3,762	4,199	4,660	5,136	5,627	6,133	6,654	7,190	7,741	8,307	8,888	9,484	10,095	10,721	11,362	12,018	12,689	13,375	14,076
上側95%VaR	500	664	839	1,063	1,336	1,659	2,032	2,455	2,928	3,451	4,024	4,647	5,320	6,043	6,816	7,639	8,512	9,435	10,408	11,431	12,504	13,627	14,799	16,020	17,290	18,609	19,977	21,394	22,860	24,375	25,940



注) 横軸が年、縦軸が資金残高を表しています。将来の資金残高が90%の確率でオレンジ色の棒グラフの範囲の金額をとると推定されることを表しています。
オレンジ色の2本の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの90%確率での資金残高範囲の推移を比較のために表示したものです。

サンプル

シナリオ1-23 スキニングデータ

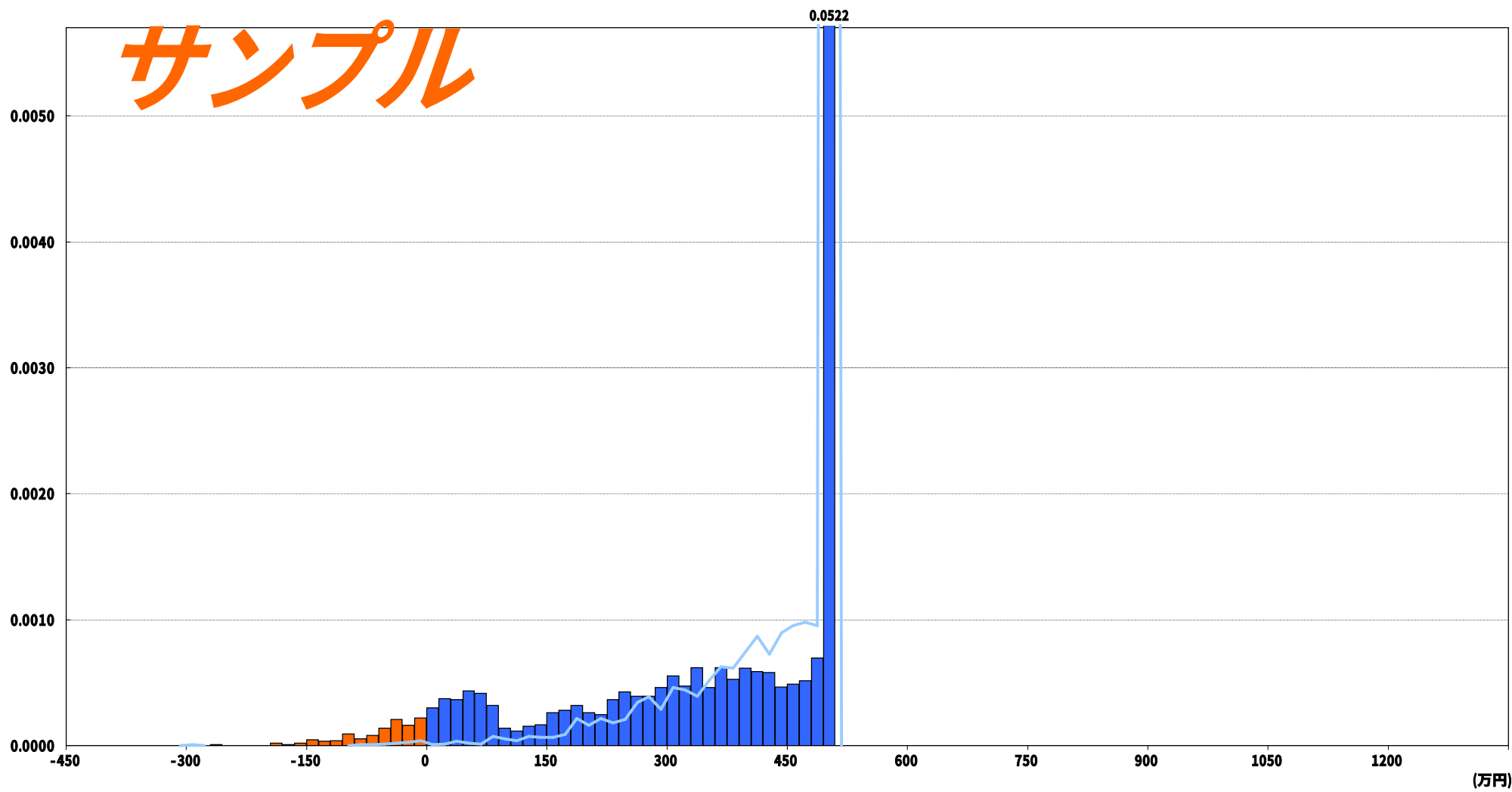
太郎様の給与カーブ	日本型
花子様の給与カーブ	日本型
無担保ローンの条件	使用しない
太郎様の給与収入	景気の影響の受けやすさは平均的
花子様の給与収入	景気の影響の受けやすさは平均的

期待超過リターン	3.5%
リスク資産ボラティリティ	25.0%

投資比率	年初資金残高の30%に調整係数をかけた金額
追加条件	その年の初めに将来のキャッシュフローを作成し、将来の資金残高の最小値が100万円に満たない場合は投資は行わない。

注1) スキニングデータは、グラフ間の比較のしやすさや重要な部分を見やすくする等の目的で、グラフ縦軸の上方の一部を表示していない場合があります。
この場合、縦軸の最大値をグラフの外側に数字で表示しています。

図表5-1-23 資金残高最小額の分布、および、破綻確率（シナリオ1-23）



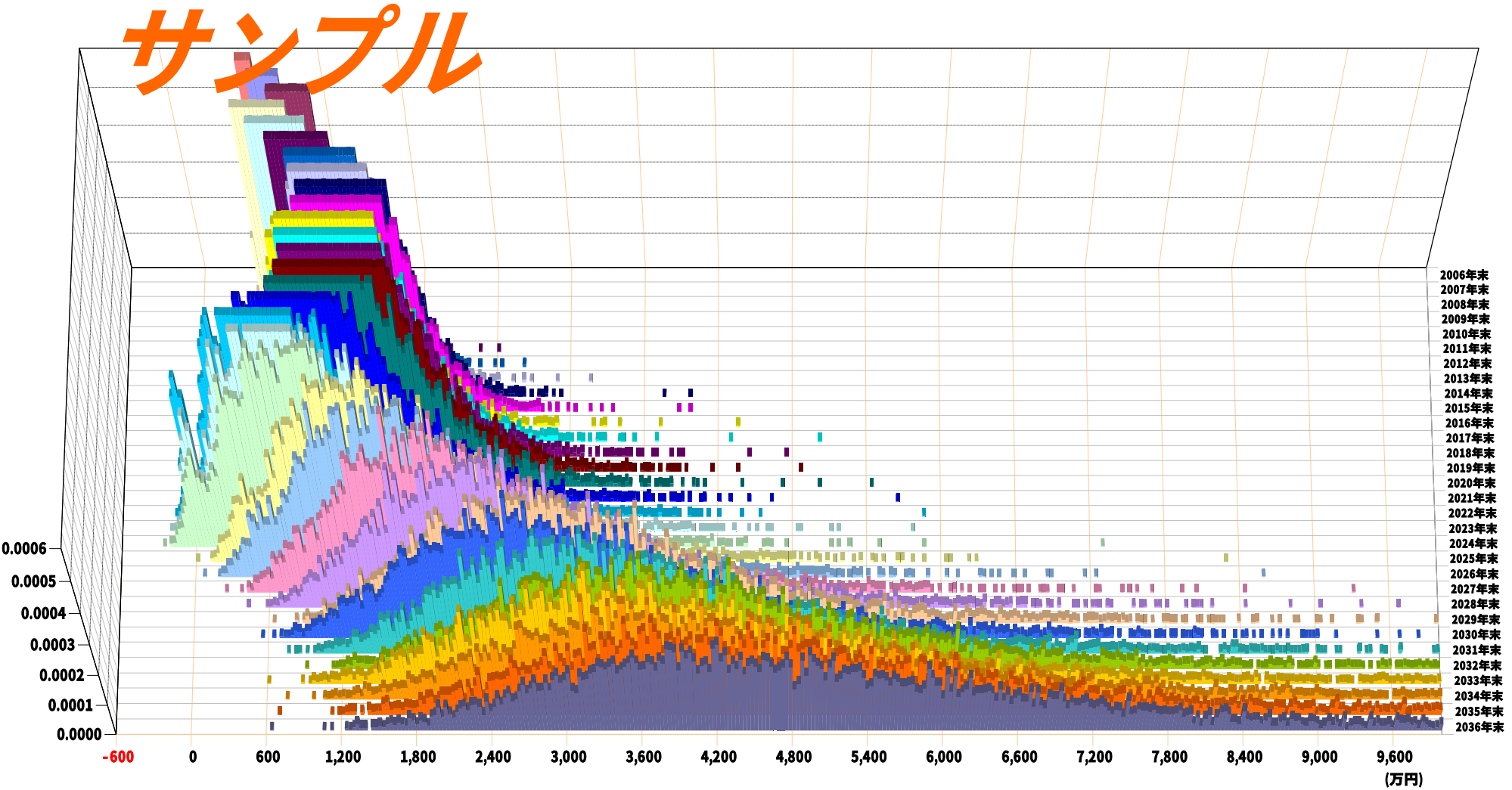
将来の支出を予定通り行えなくなる可能性 (破綻確率) は1.7%です。

平均額	448万円
標準偏差	126万円

下側95%バリュアットリスク	90万円
上側95%バリュアットリスク	509万円

注) 横軸は将来に渡っての資金残高の最小額、縦軸はその資金残高の最小額が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、棒グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。
資金残高の最小額がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色で表示しています。この部分の面積が破綻確率となります。
水色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンススキニングでの資金残高最小額の分布を比較のために表示したものです。

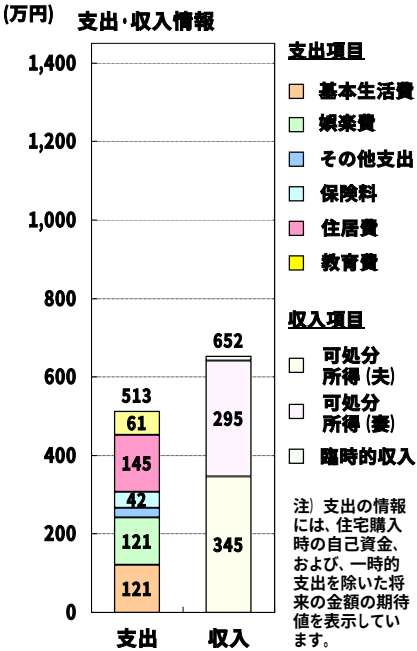
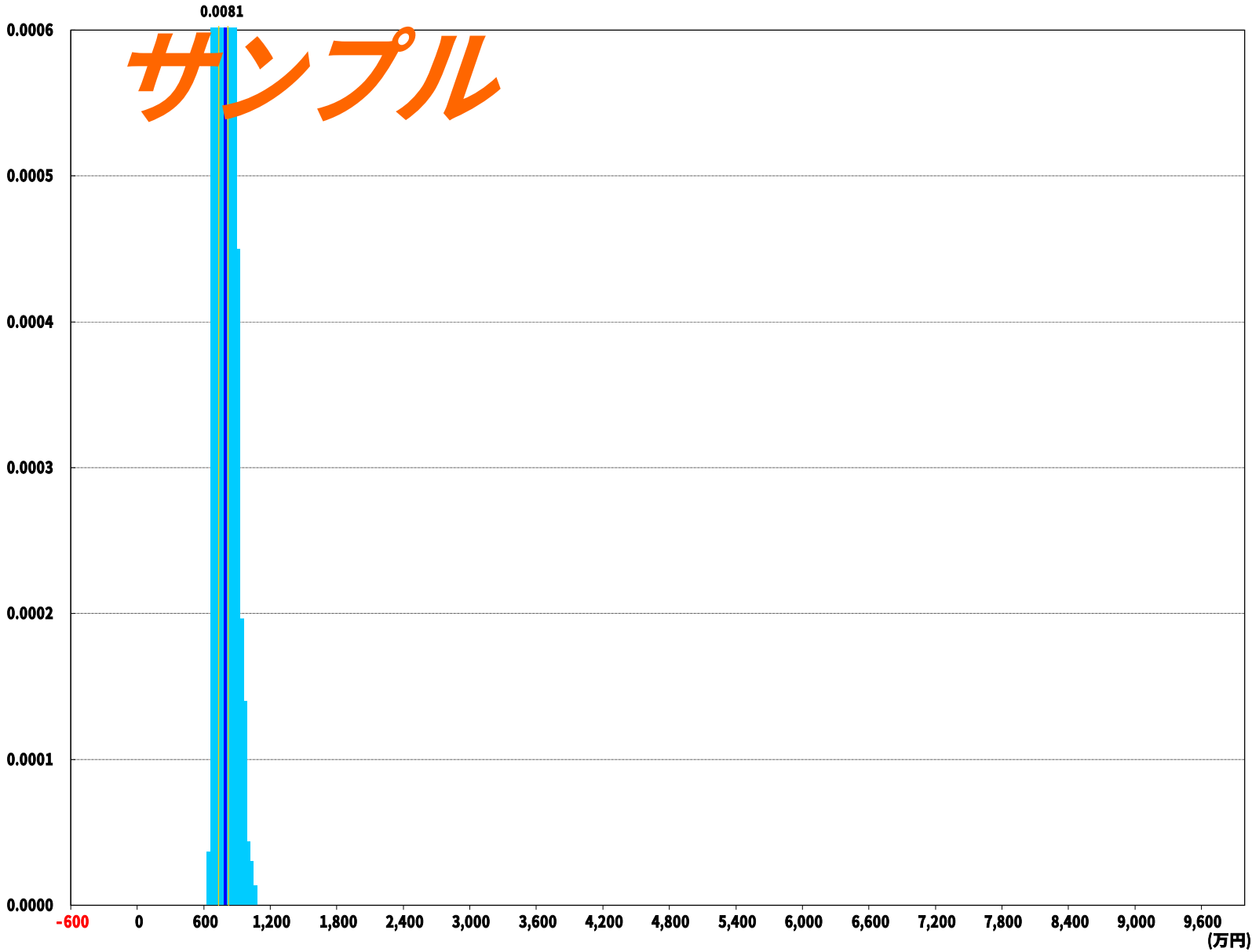
図表6-1-23 資金残高分布の推移 (シナリオ1-23)



シナリオID	太郎様の給与カーブ	花子様の給与カーブ	無担保ローンの条件	資金残高最小額95%ハ'リュ-アットリスク	破綻確率
1-23	日本型	日本型	使用しない	90万円	1.7%

注) 横軸が資金残高、縦軸がその資金残高が発生する確率、奥行軸が年を表しています。将来の資金残高分布の変化をダイナミックに表示することを目的としたグラフであるため、数字や形状が分かりにくい部分があります。詳細については次ページ以降の各年ごとの資金残高の分布をご参照下さい。

図表7-1-23-1 2007年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-23）

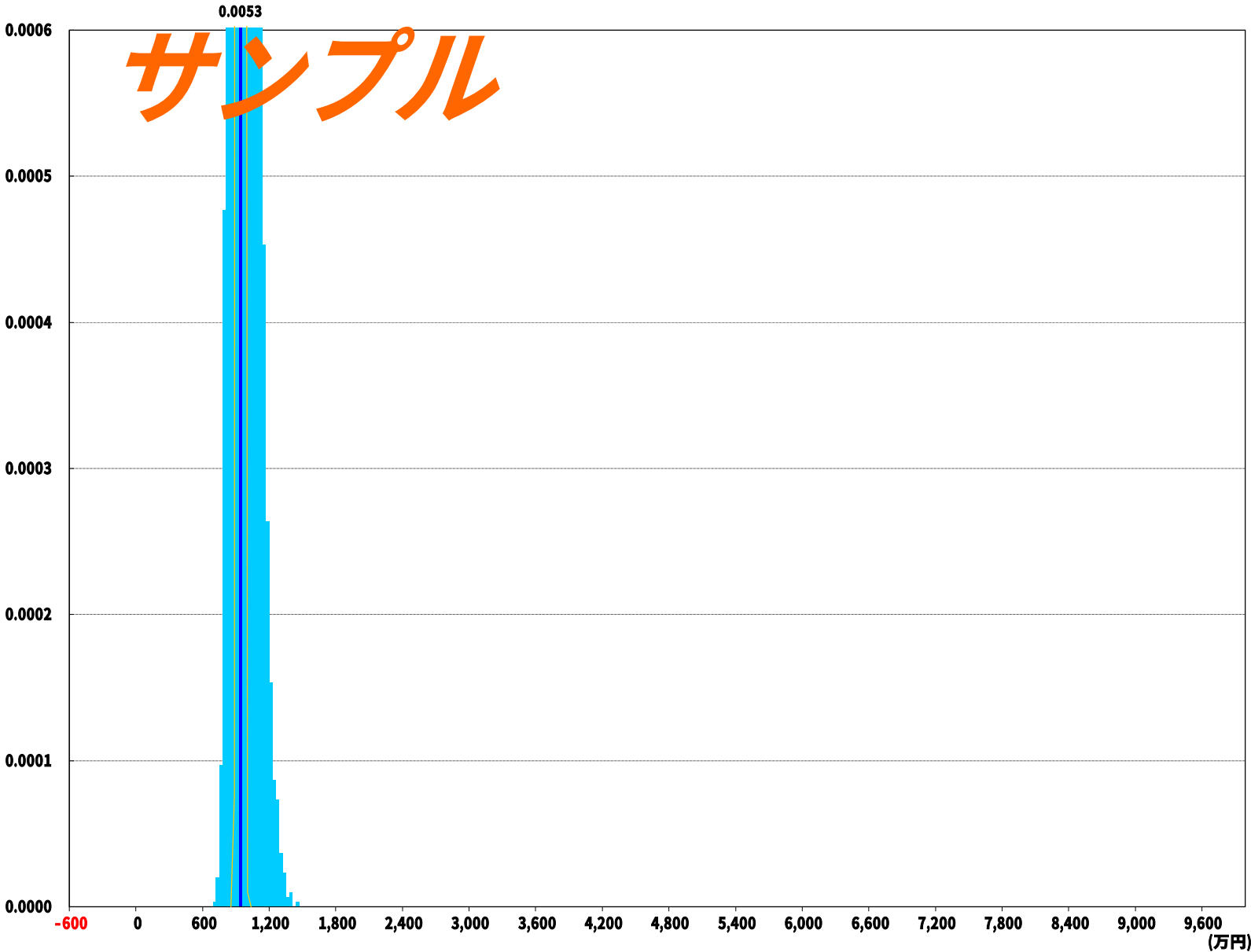


家族情報（年末時点）		
太郎様	33歳	
花子様	31歳	
一郎様	7歳	小学生
次郎様	4歳	幼稚園生

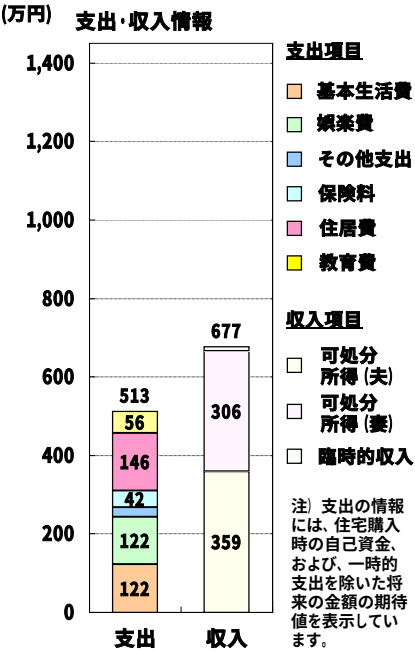
統計情報	
平均額	781万円
標準偏差	52万円
下側95%バリュアットリスク	700万円
上側95%バリュアットリスク	870万円

注) 横軸は2007年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-23-2 2008年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-23）



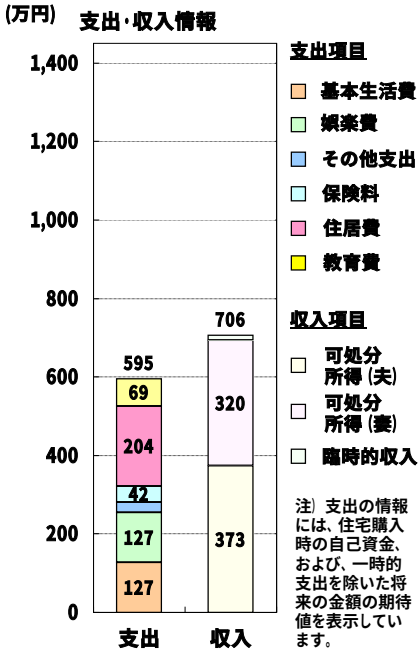
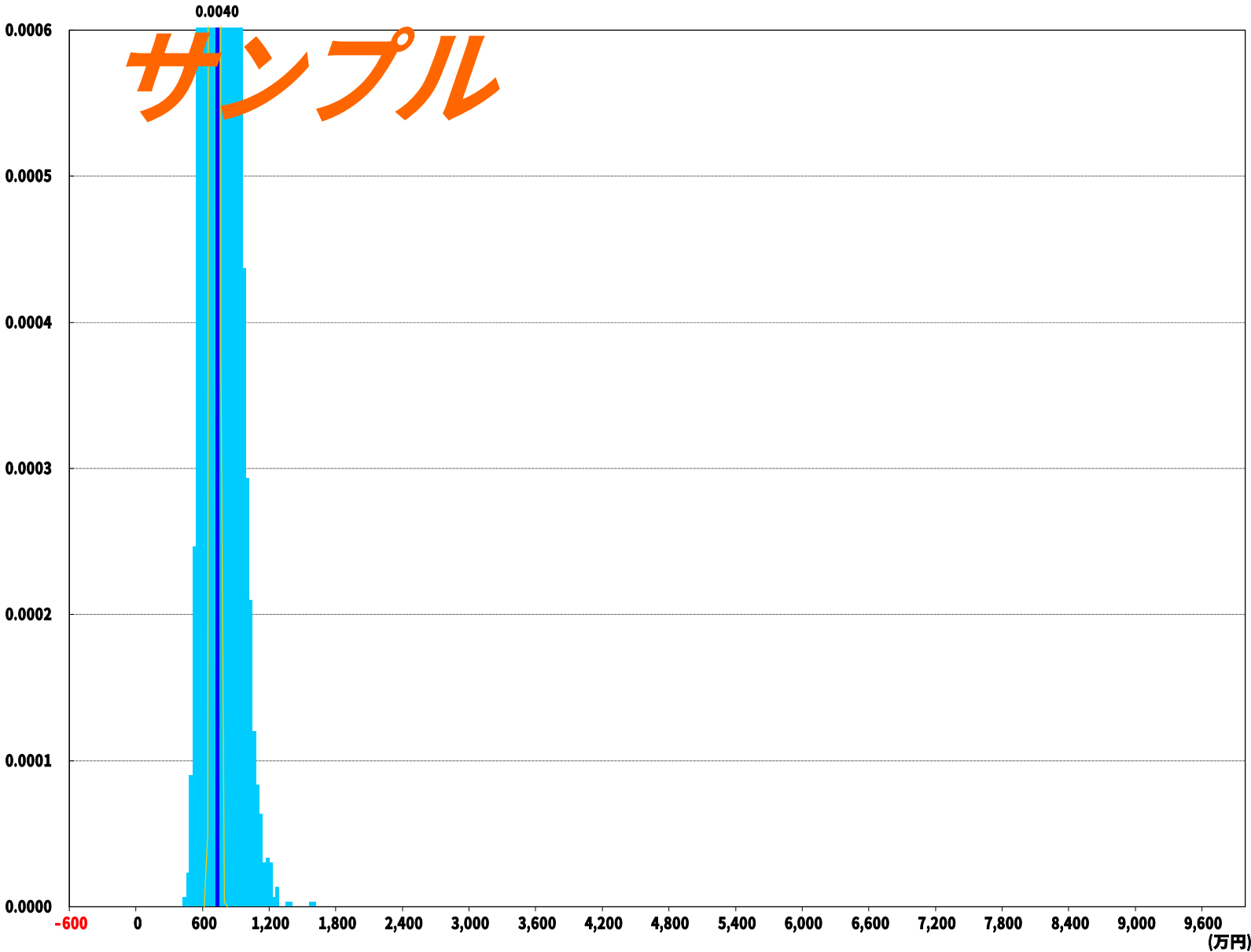
注) 横軸は2008年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	34歳	
花子様	32歳	
一郎様	8歳	小学生
次郎様	5歳	幼稚園生

統計情報	
平均額	959万円
標準偏差	85万円
下側95%バリュアットリスク	835万円
上側95%バリュアットリスク	1,115万円

図表7-1-23-3 2009年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-23）

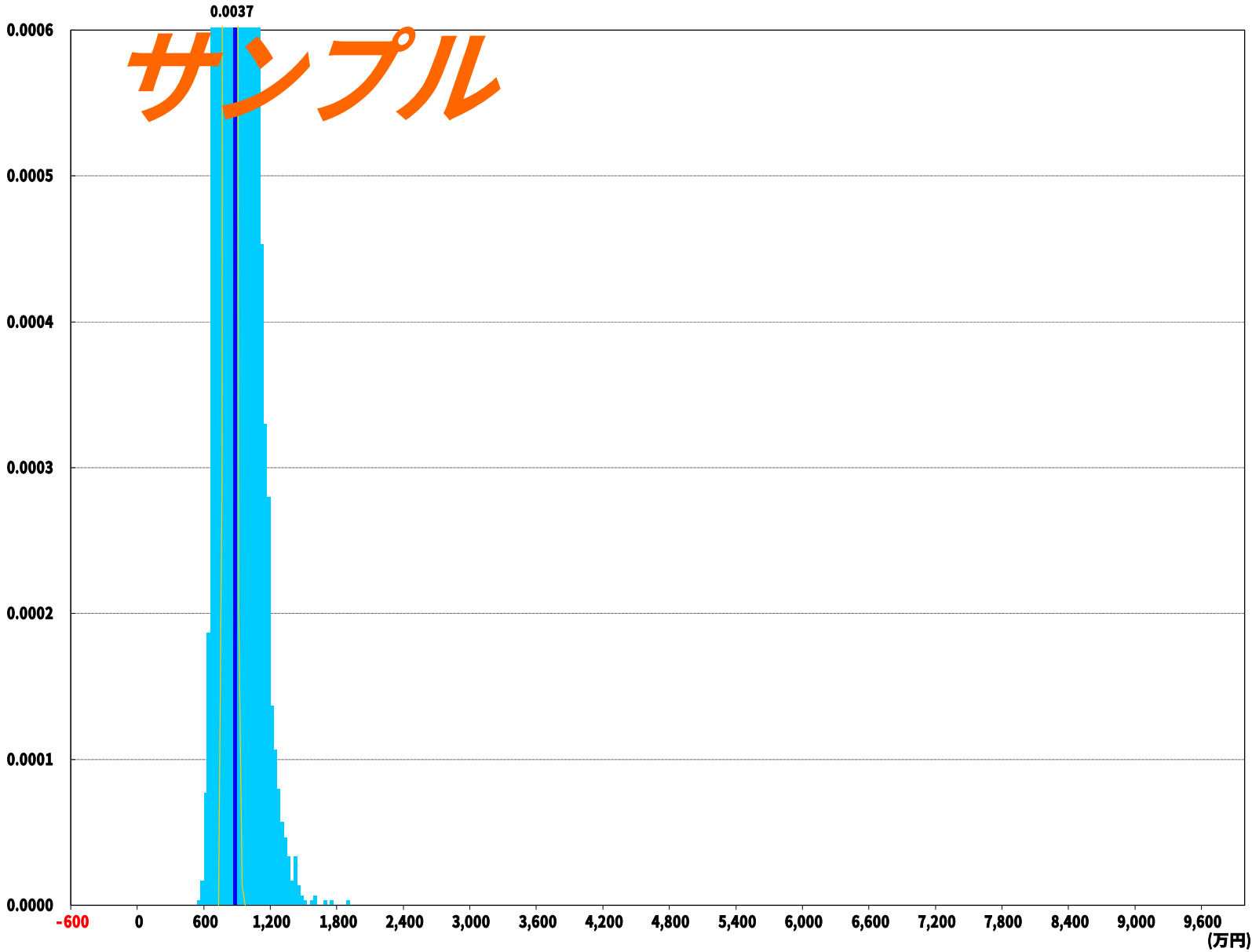


家族情報（年末時点）		
太郎様	35歳	
花子様	33歳	
一郎様	9歳	小学生
次郎様	6歳	小学生

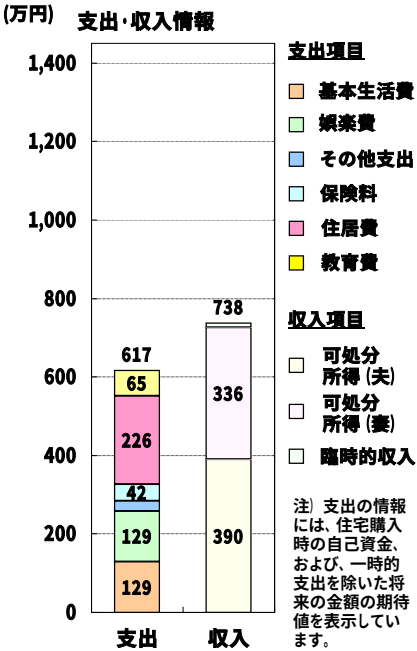
統計情報	
平均額	743万円
標準偏差	111万円
下側95%バリュアットリスク	582万円
上側95%バリュアットリスク	946万円

注) 横軸は2009年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-23-4 2010年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-23）



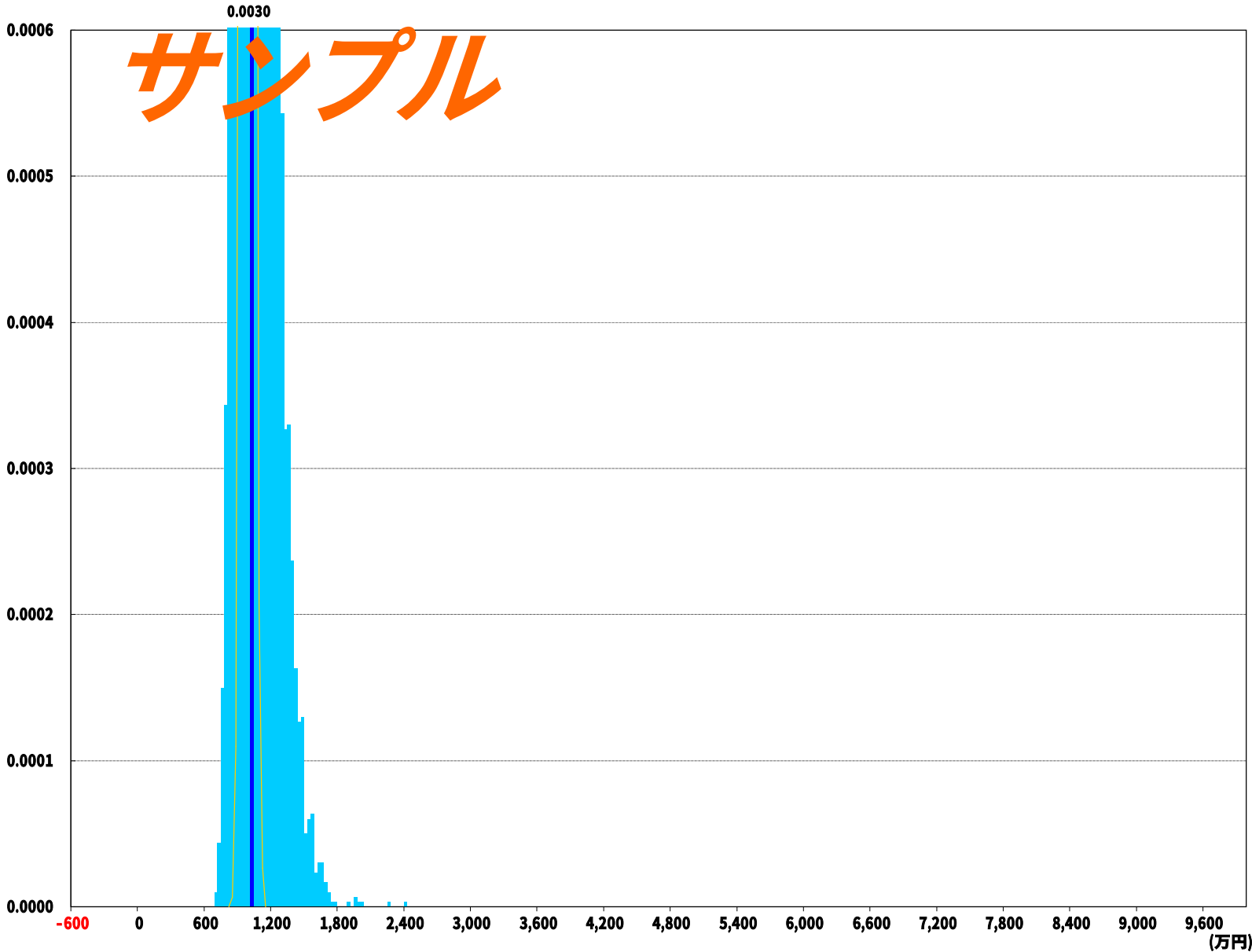
注) 横軸は2010年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



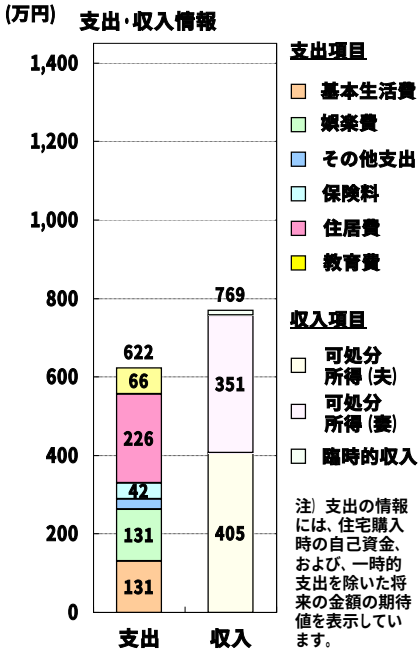
家族情報（年末時点）		
太郎様	36歳	
花子様	34歳	
一郎様	10歳	小学生
次郎様	7歳	小学生

統計情報	
平均額	881万円
標準偏差	124万円
下側95%バリュアットリスク	709万円
上側95%バリュアットリスク	1,108万円

図表7-1-23-5 2011年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-23)



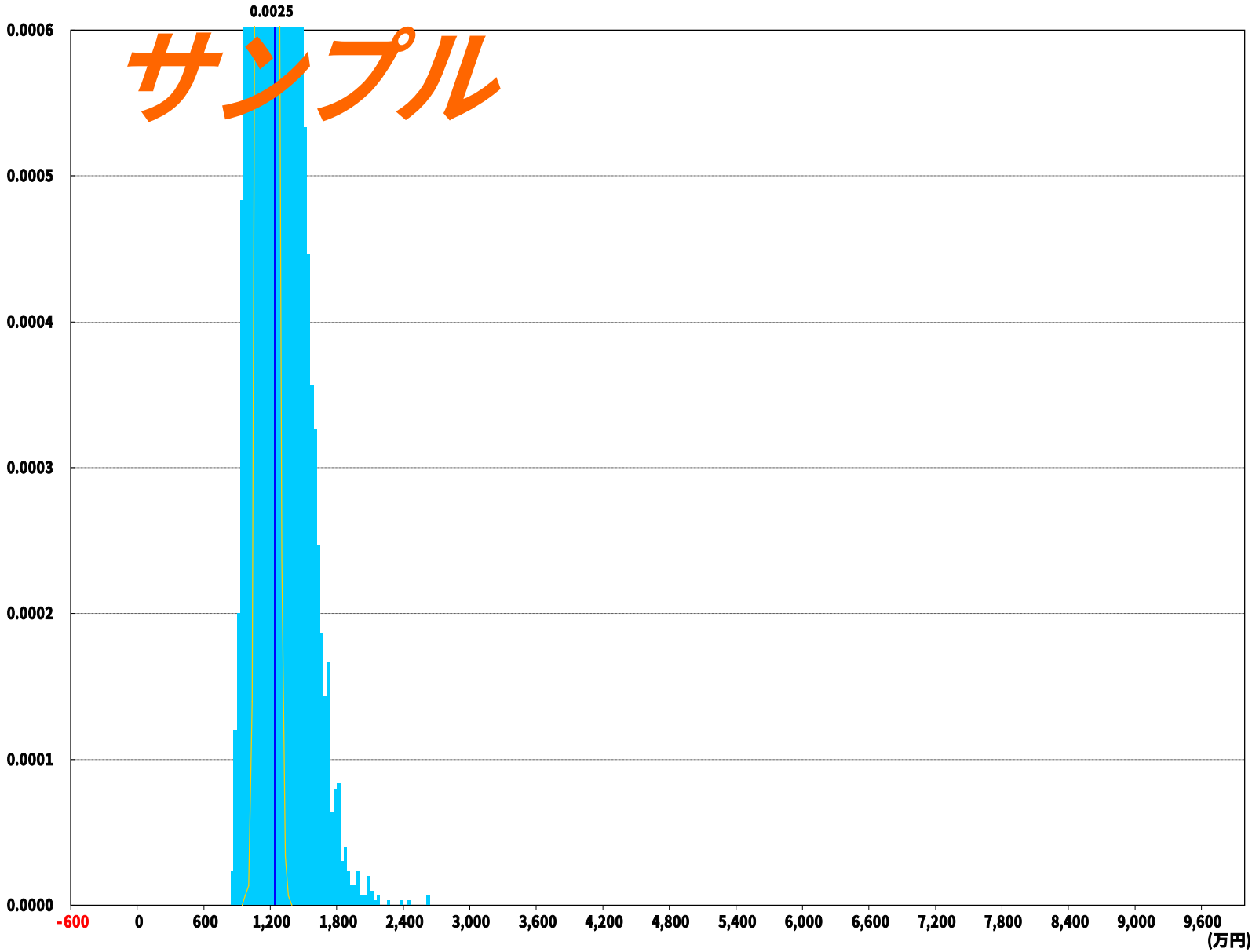
注) 横軸は2011年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



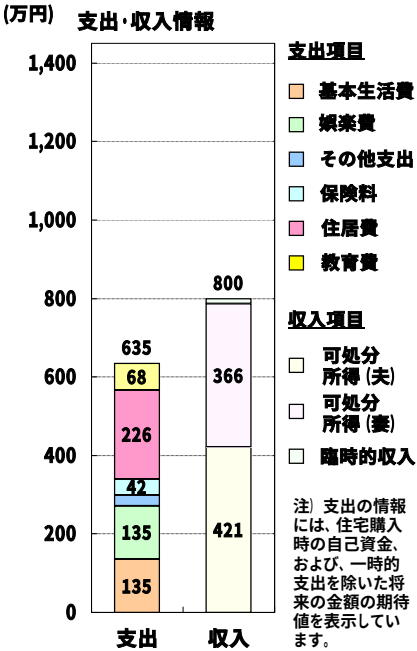
家族情報 (年末時点)		
太郎様	37歳	
花子様	35歳	
一郎様	11歳	小学生
次郎様	8歳	小学生

統計情報	
平均額	1,049万円
標準偏差	149万円
下側95%バリュアットリスク	847万円
上側95%バリュアットリスク	1,318万円

図表7-1-23-6 2012年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-23)



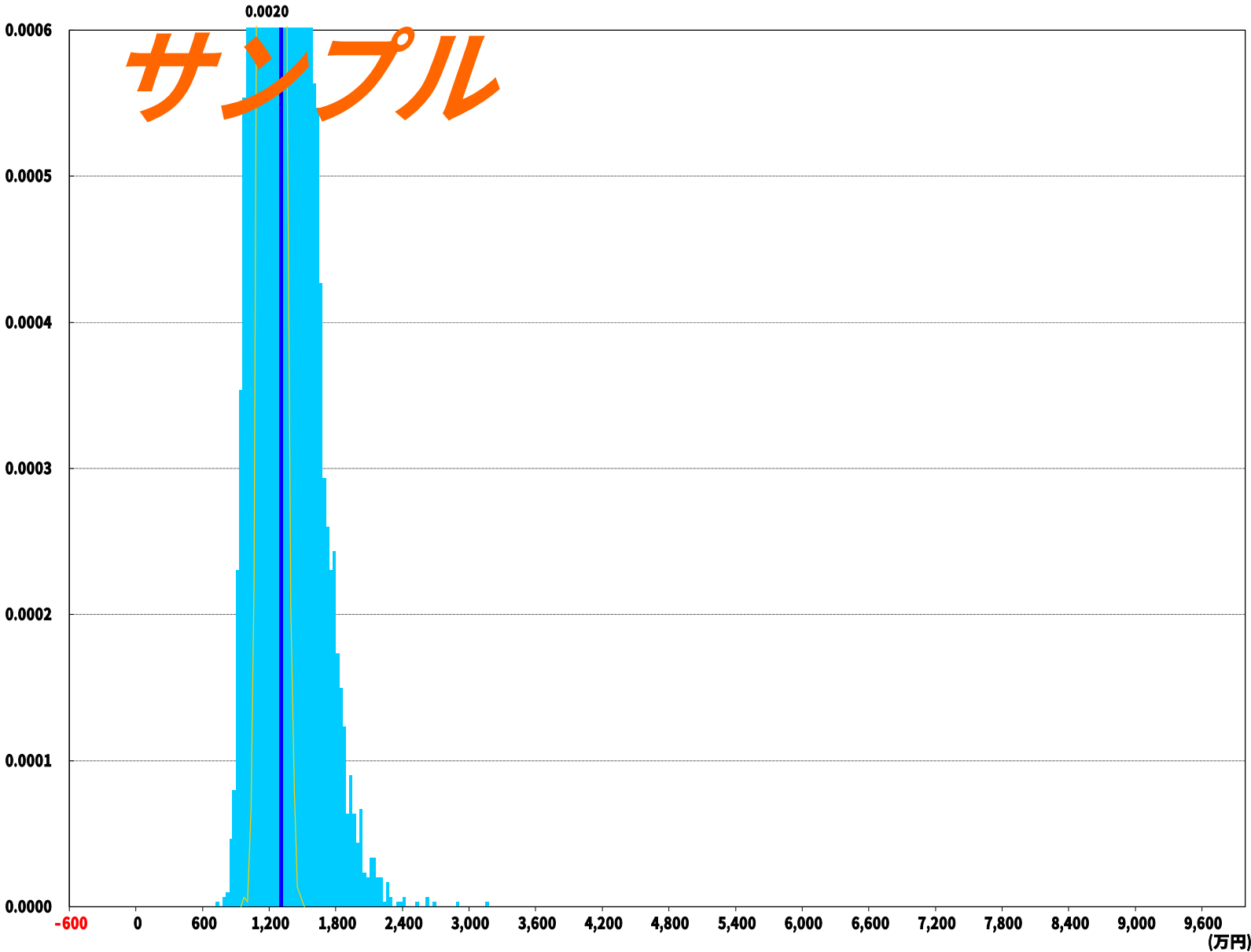
注) 横軸は2012年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



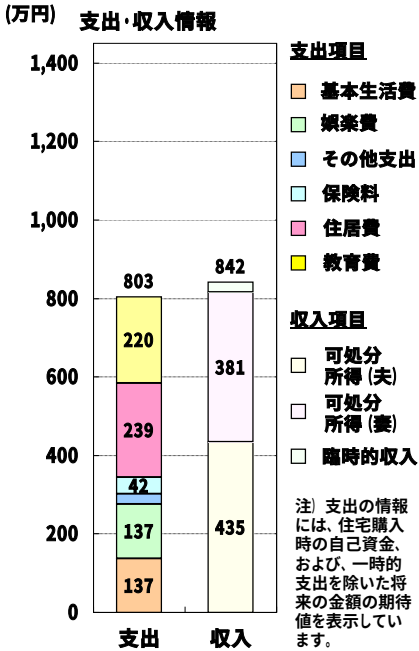
家族情報 (年末時点)		
太郎様	38歳	
花子様	36歳	
一郎様	12歳	小学生
次郎様	9歳	小学生

統計情報	
平均額	1,241万円
標準偏差	183万円
下側95%バリュアットリスク	991万円
上側95%バリュアットリスク	1,577万円

図表7-1-23-7 2013年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-23）



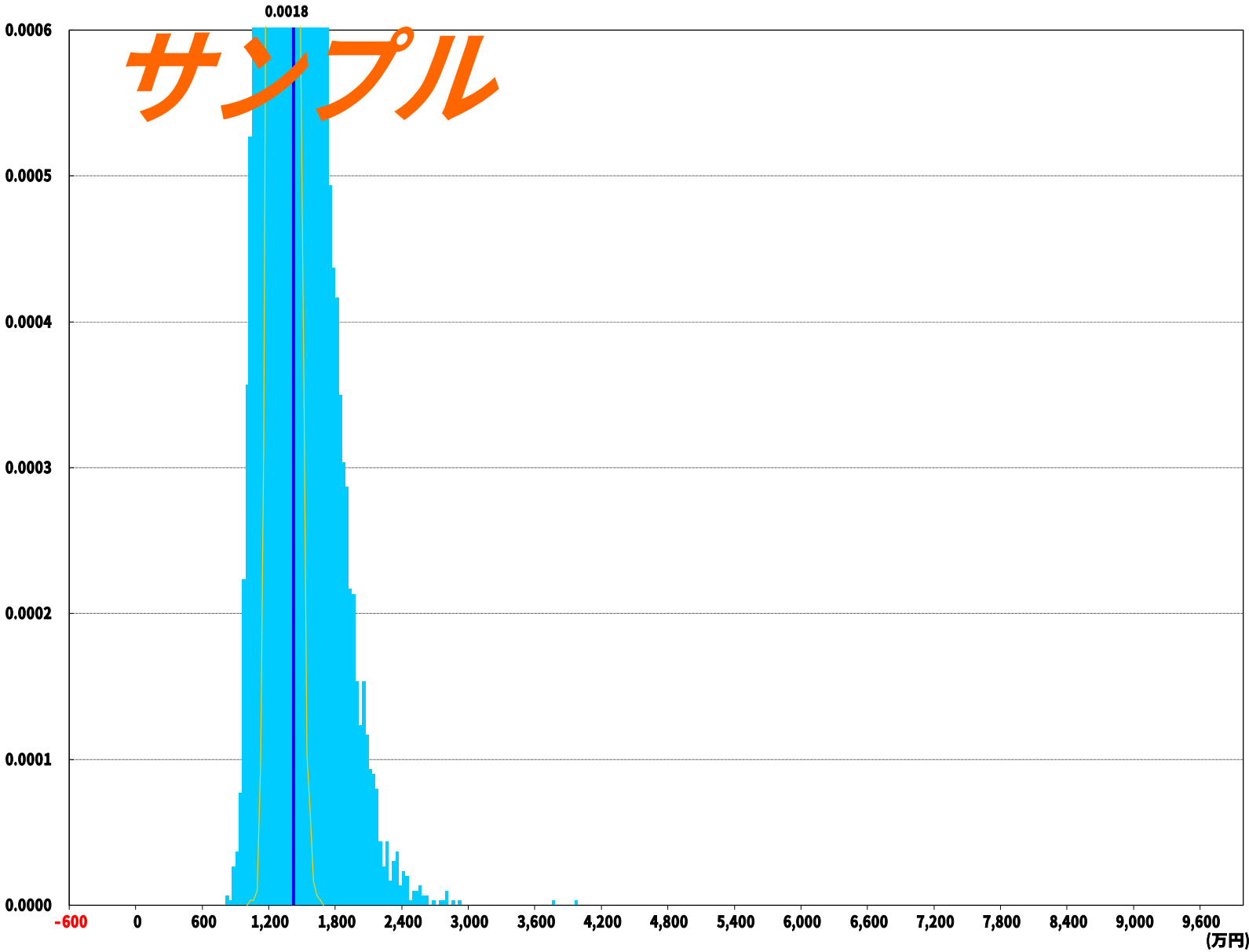
注) 横軸は2013年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



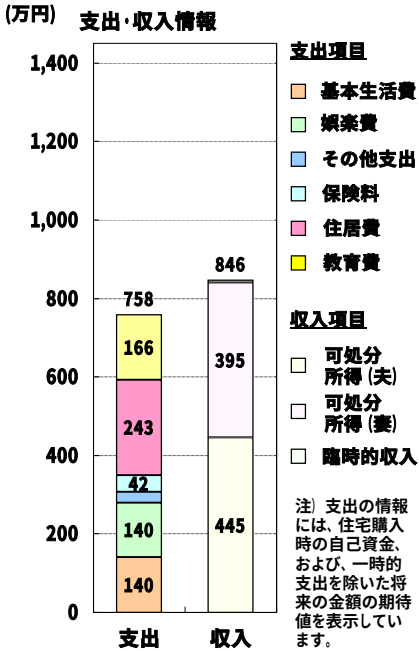
家族情報（年末時点）		
太郎様	39歳	
花子様	37歳	
一郎様	13歳	中学生
次郎様	10歳	小学生

統計情報	
平均額	1,313万円
標準偏差	222万円
下側95%バリュアットリスク	1,005万円
上側95%バリュアットリスク	1,716万円

図表7-1-23-8 2014年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-23）



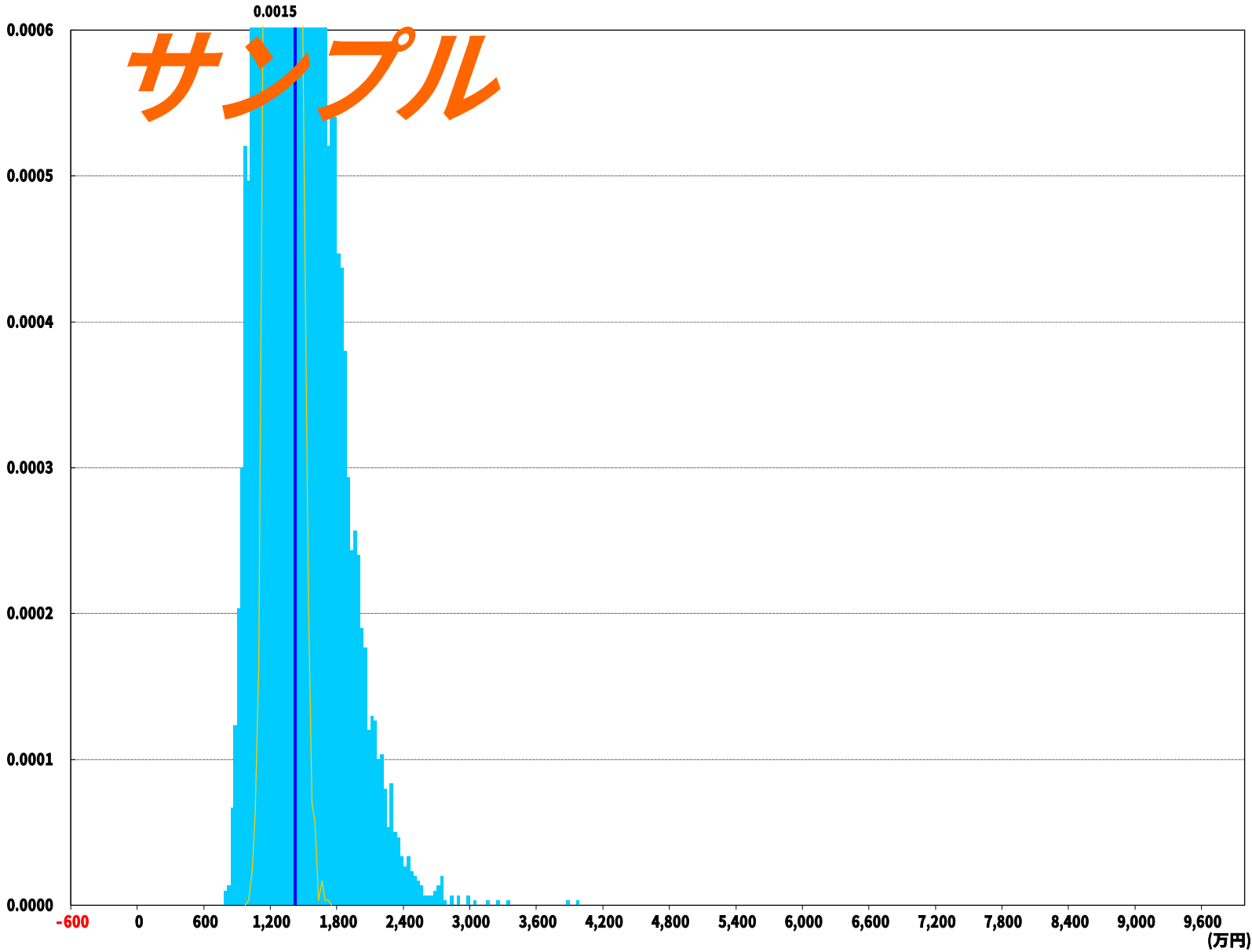
注) 横軸は2014年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



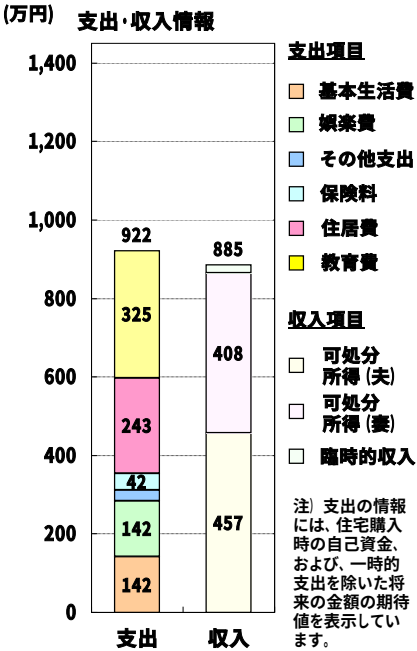
家族情報（年末時点）		
太郎様	40歳	
花子様	38歳	
一郎様	14歳	中学生
次郎様	11歳	小学生

統計情報	
平均額	1,435万円
標準偏差	262万円
下側95%バリュアットリスク	1,070万円
上側95%バリュアットリスク	1,911万円

図表7-1-23-9 2015年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-23）



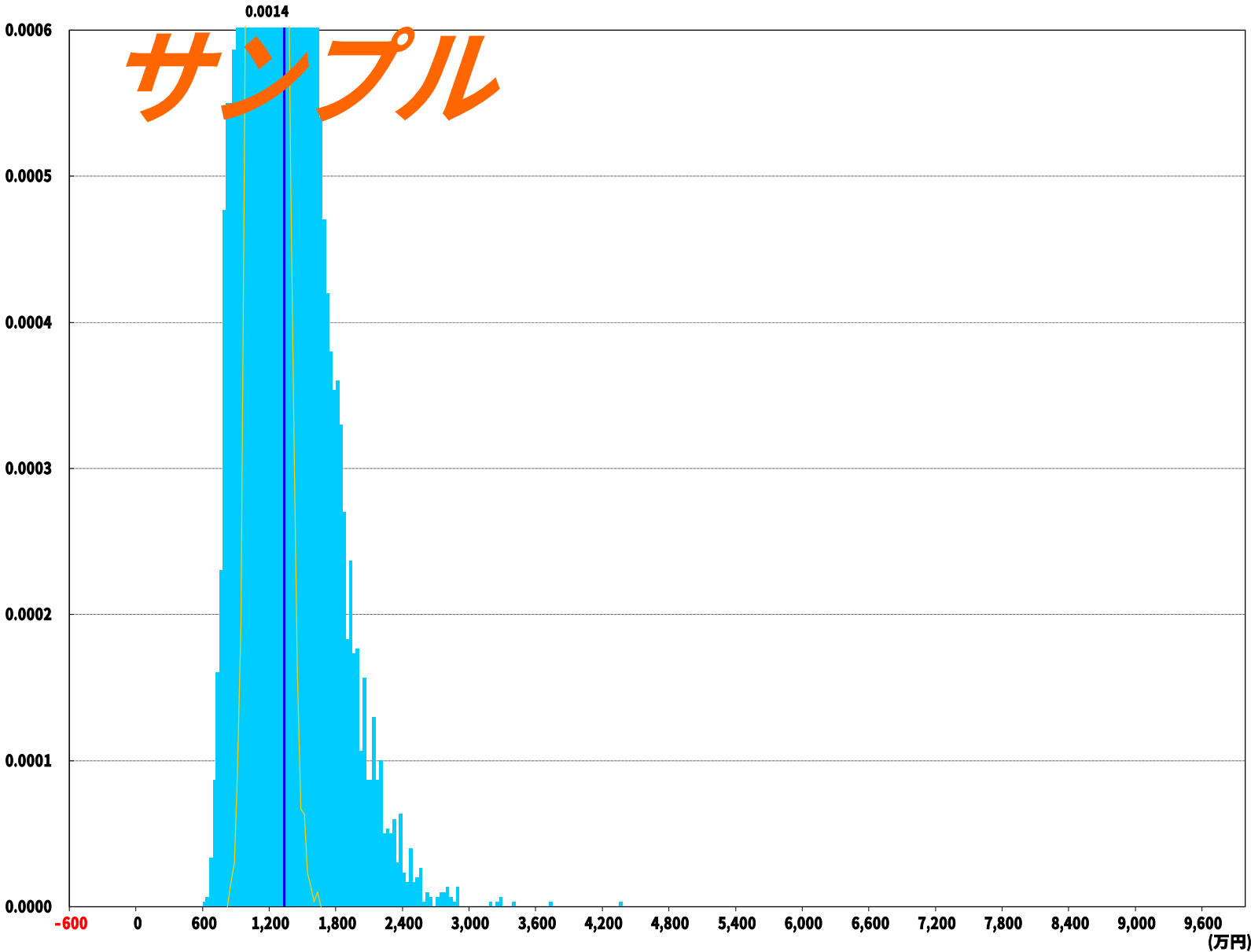
注) 横軸は2015年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



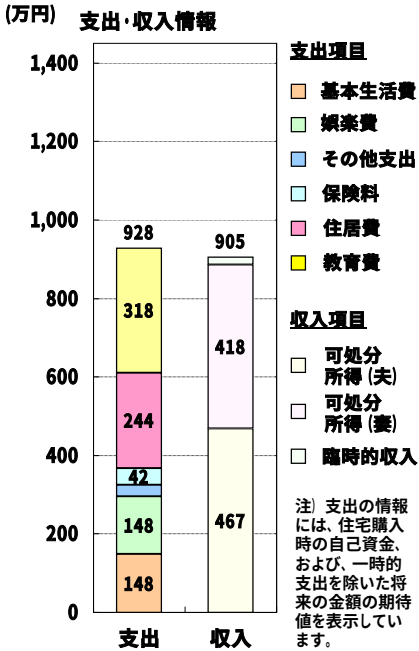
家族情報（年末時点）		
太郎様	41歳	
花子様	39歳	
一郎様	15歳	中学生
次郎様	12歳	中学生

統計情報	
平均額	1,434万円
標準偏差	304万円
下側95%バリュアットリスク	1,016万円
上側95%バリュアットリスク	1,993万円

図表7-1-23-10 2016年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-23）



注) 横軸は2016年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



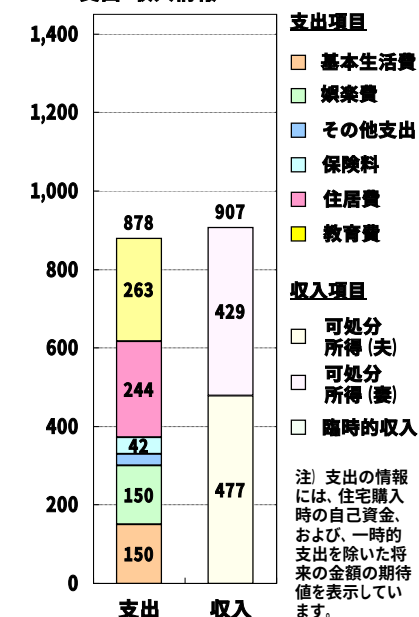
家族情報（年末時点）		
太郎様	42歳	
花子様	40歳	
一郎様	16歳	高校生
次郎様	13歳	中学生

統計情報	
平均額	1,325万円
標準偏差	343万円
下側95%バリュアットリスク	847万円
上側95%バリュアットリスク	1,949万円

0.0012



(万円) 支出・収入情報



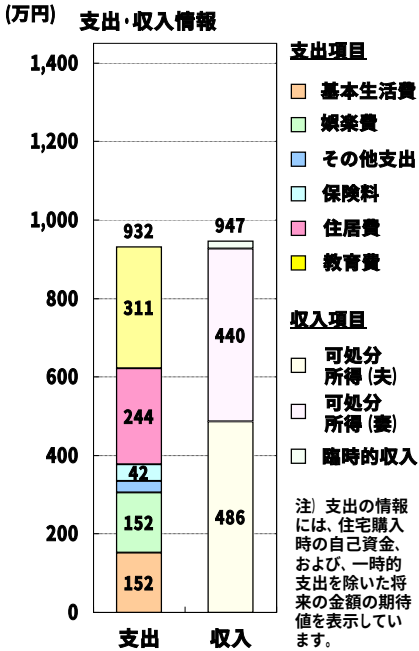
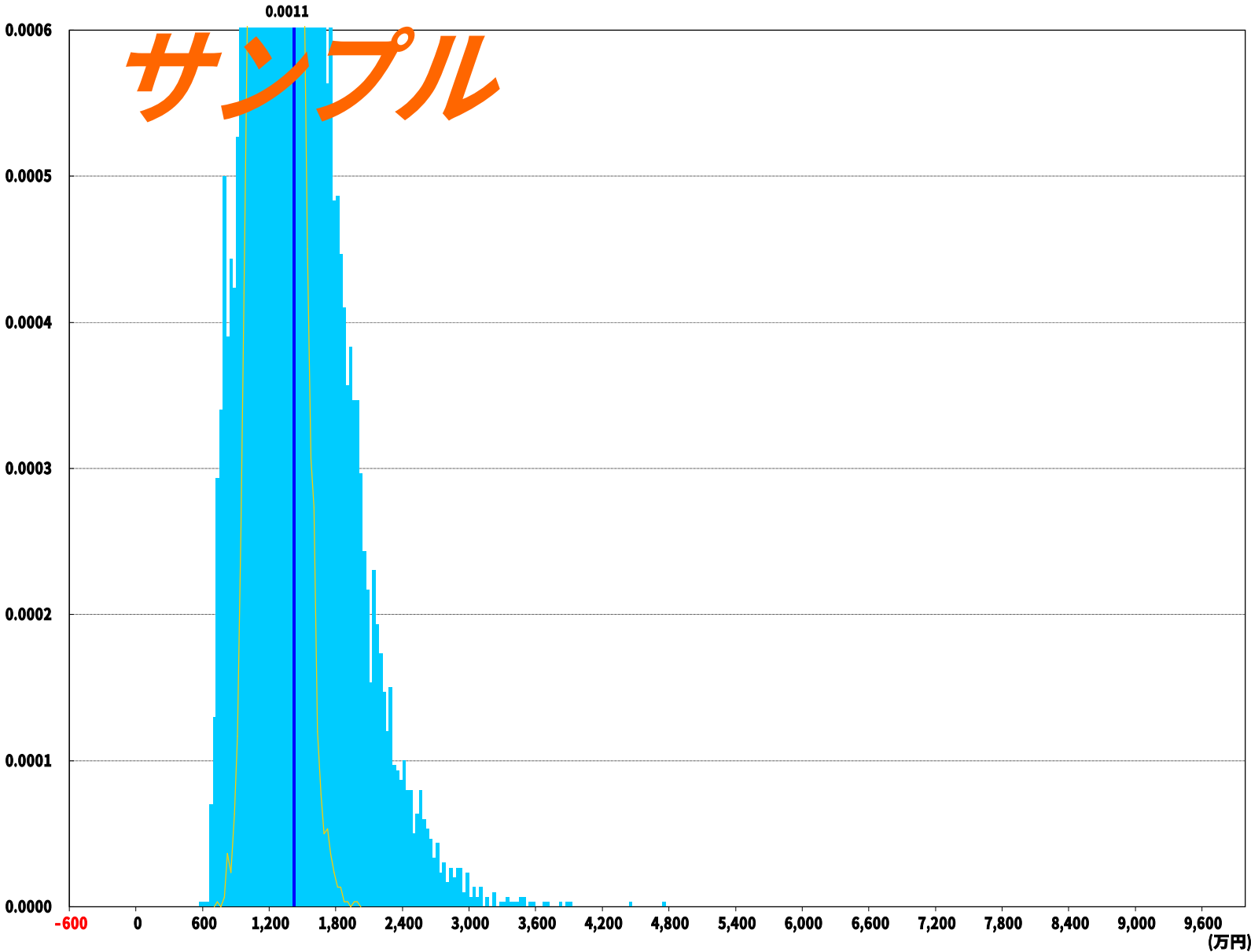
家族情報 (年末時点)

[illegible]

統計情報

平均額	1,387万円
標準偏差	387万円
下側95%バリュアットリスク	850万円
上側95%バリュアットリスク	2,092万円

図表7-1-23-12 2018年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-23)

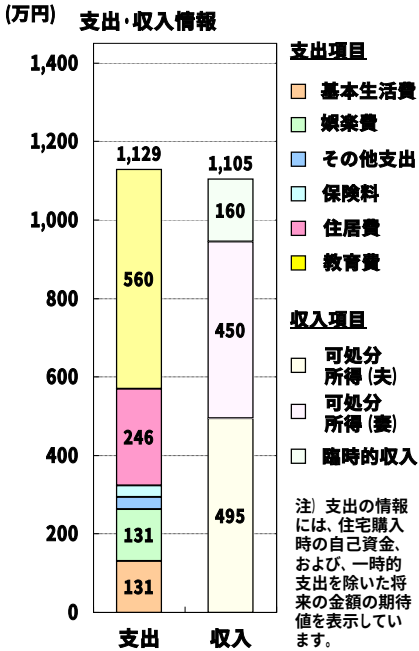
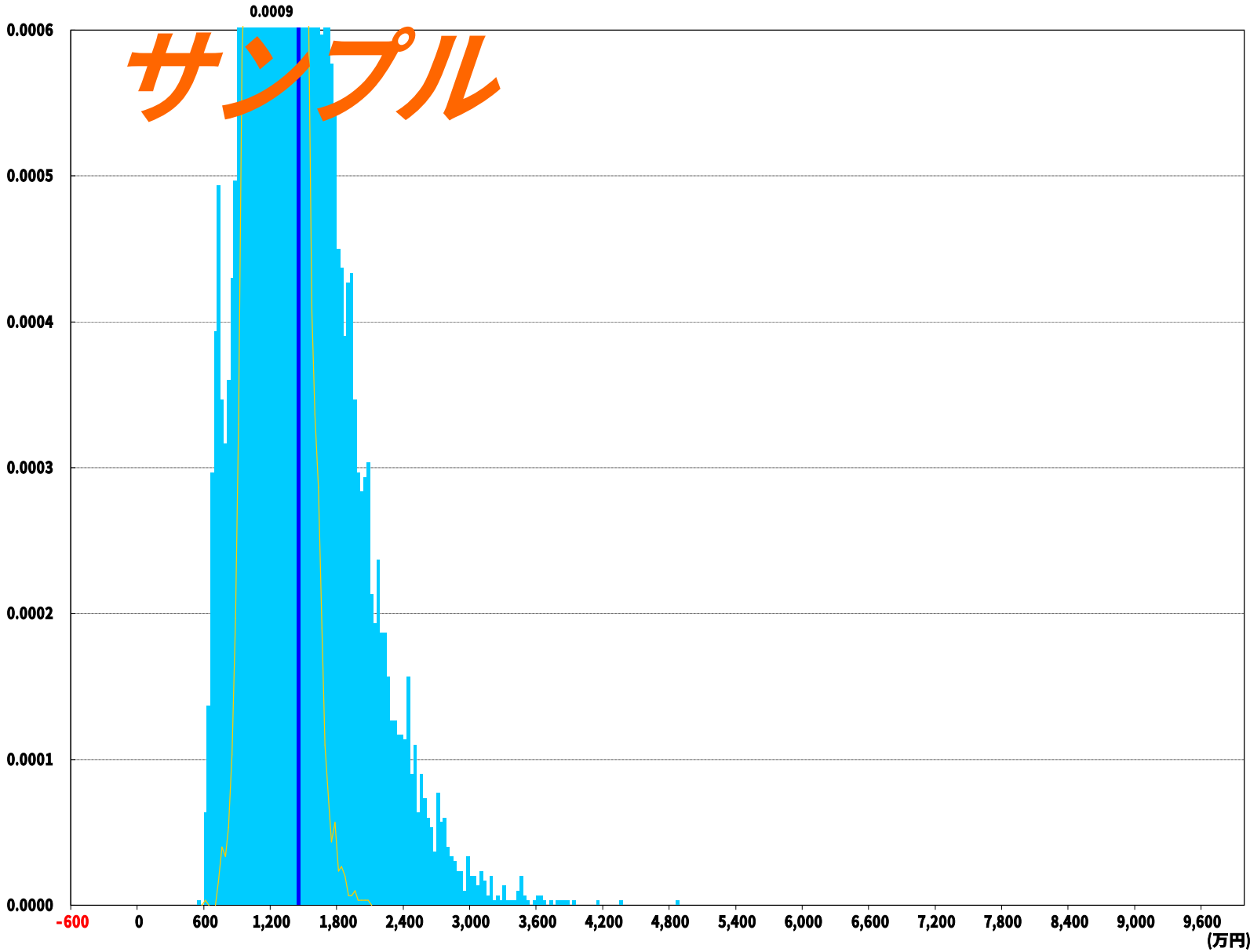


家族情報 (年末時点)		
太郎様	44歳	
花子様	42歳	
一郎様	18歳	高校生
次郎様	15歳	高校生

統計情報	
平均額	1,439万円
標準偏差	433万円
下側95%バリュアットリスク	835万円
上側95%バリュアットリスク	2,229万円

注) 横軸は2018年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-23-13 2019年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-23）

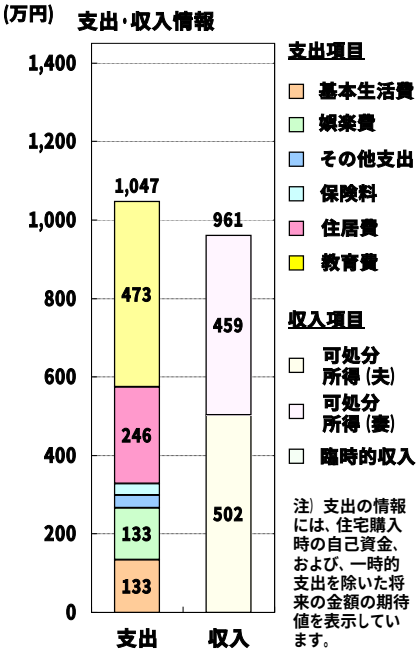
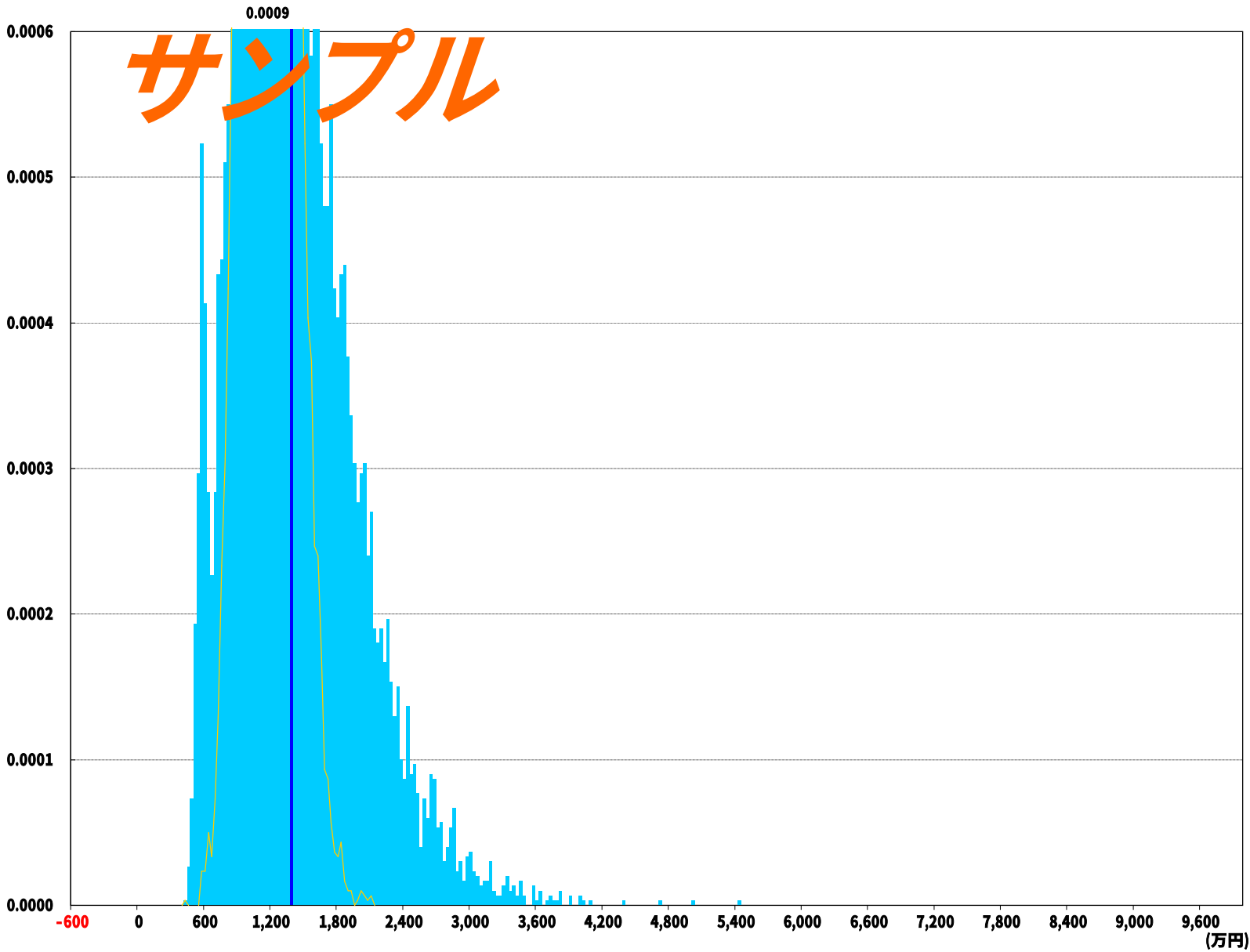


家族情報（年末時点）		
太郎様	45歳	
花子様	43歳	
一郎様	19歳	大学生
次郎様	16歳	高校生

統計情報	
平均額	1,452万円
標準偏差	482万円
下側95%バリュアットリスク	774万円
上側95%バリュアットリスク	2,352万円

注) 横軸は2019年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-23-14 2020年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-23)



家族情報 (年末時点)

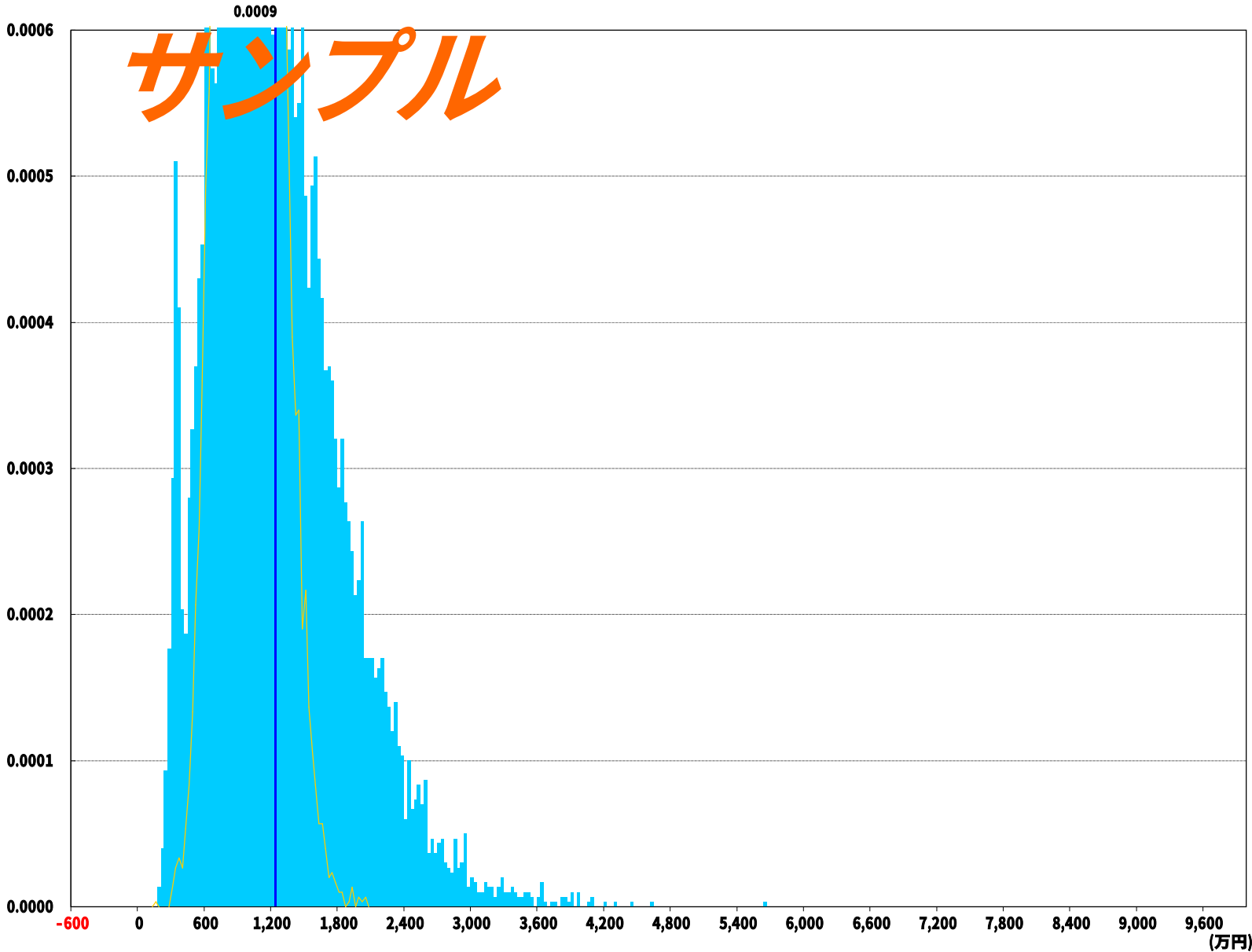
太郎様	46歳	
花子様	44歳	
一郎様	20歳	大学生
次郎様	17歳	高校生

統計情報

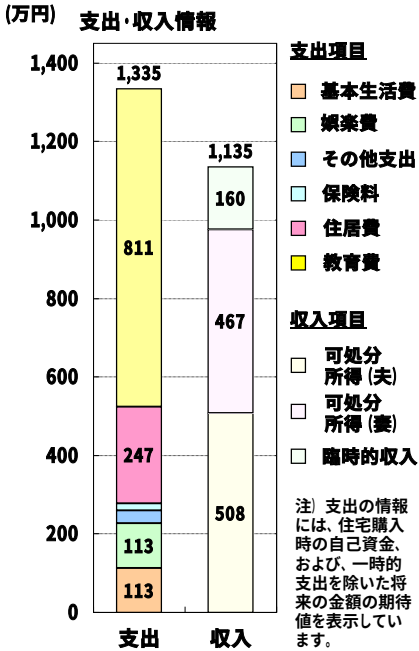
平均額	1,402万円
標準偏差	535万円
下側95%バリュアットリスク	644万円
上側95%バリュアットリスク	2,378万円

注) 横軸は2020年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-23-15 2021年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-23）



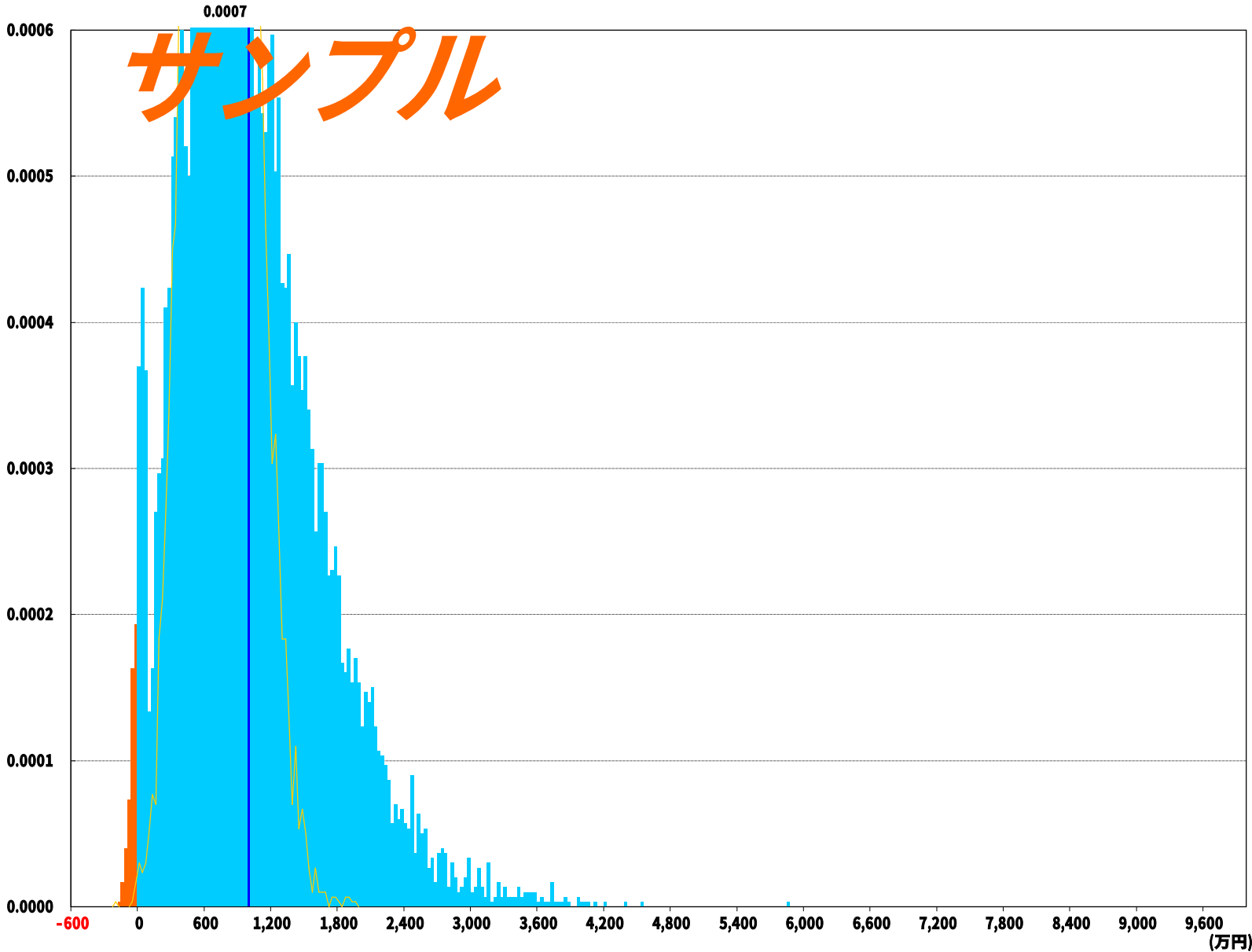
注) 横軸は2021年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



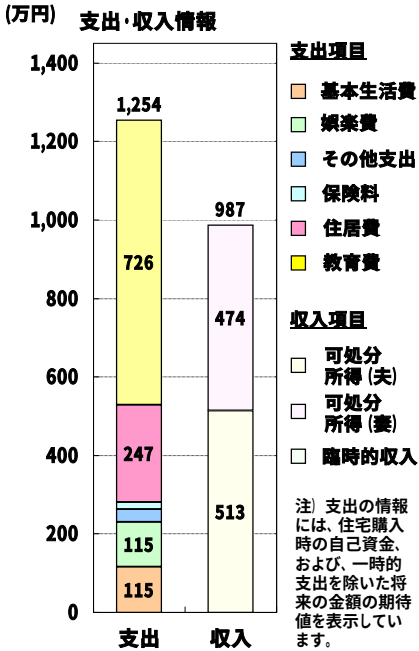
家族情報（年末時点）		
太郎様	47歳	
花子様	45歳	
一郎様	21歳	大学生
次郎様	18歳	大学生

統計情報	
平均額	1,239万円
標準偏差	585万円
下側95%バリュアットリスク	409万円
上側95%バリュアットリスク	2,311万円

図表7-1-23-16 2022年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-23)



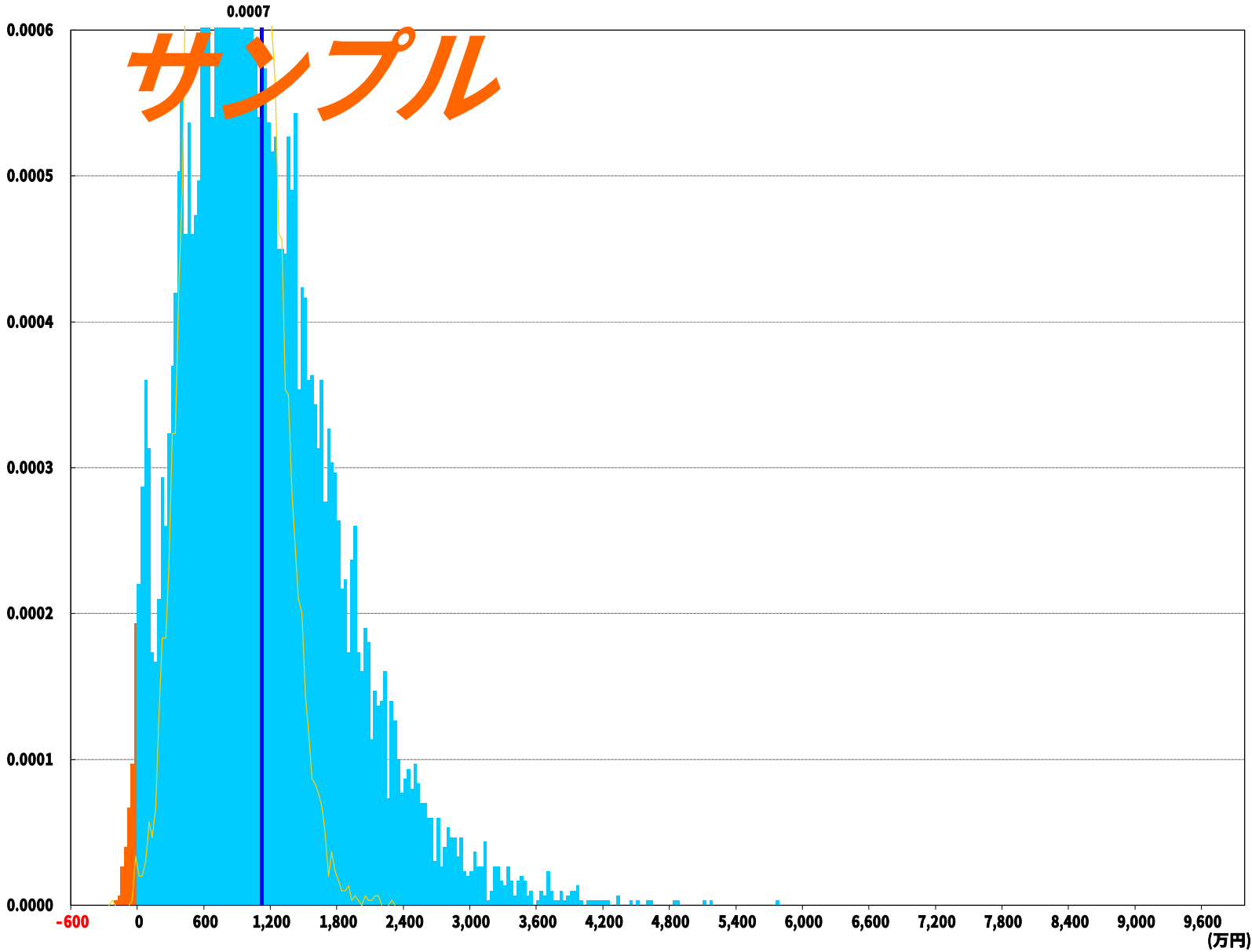
注) 横軸は2022年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



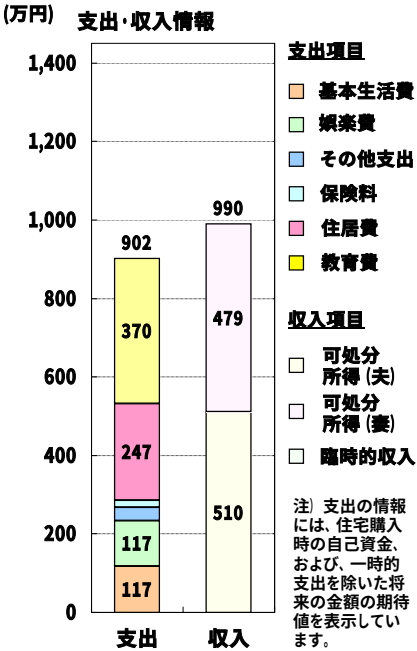
家族情報 (年末時点)		
太郎様	48歳	
花子様	46歳	
一郎様	22歳	大学生
次郎様	19歳	大学生

統計情報	
平均額	1,003万円
標準偏差	639万円
下側95%バリュアットリスク	94万円
上側95%バリュアットリスク	2,168万円

図表7-1-23-17 2023年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-23）



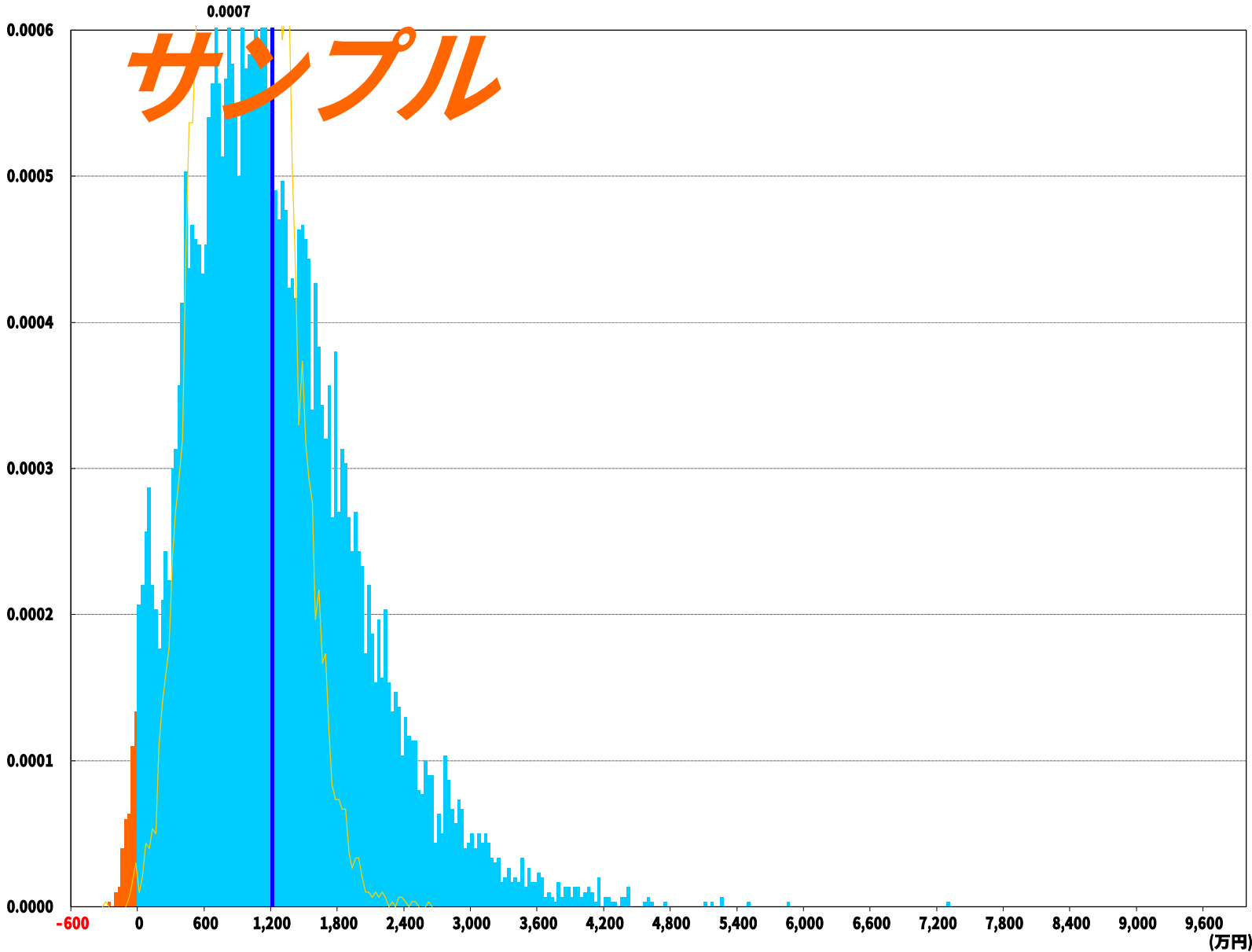
注) 横軸は2023年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



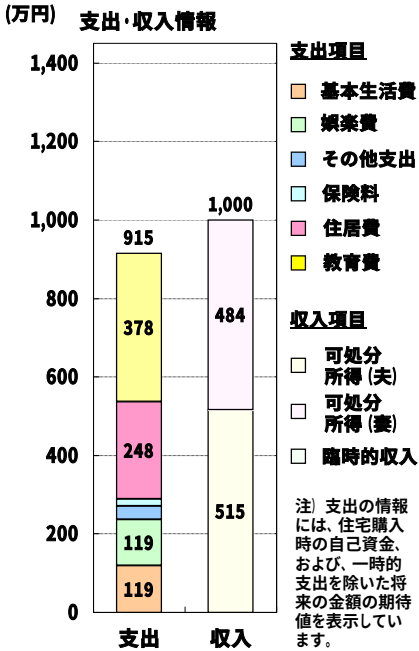
家族情報（年末時点）		
太郎様	49歳	
花子様	47歳	
一郎様	23歳	
次郎様	20歳	大学生

統計情報	
平均額	1,116万円
標準偏差	699万円
下側95%バリュアットリスク	129万円
上側95%バリュアットリスク	2,403万円

図表7-1-23-18 2024年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-23）



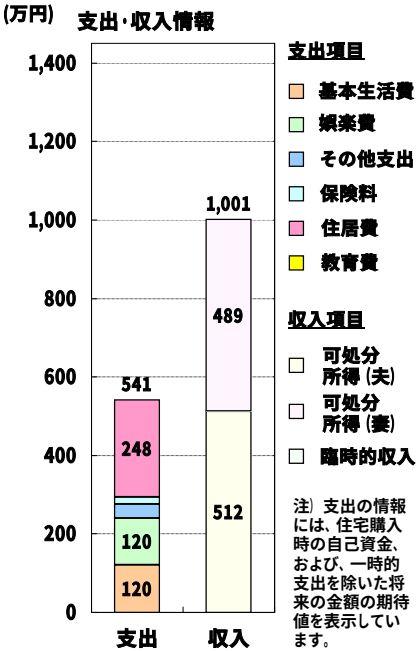
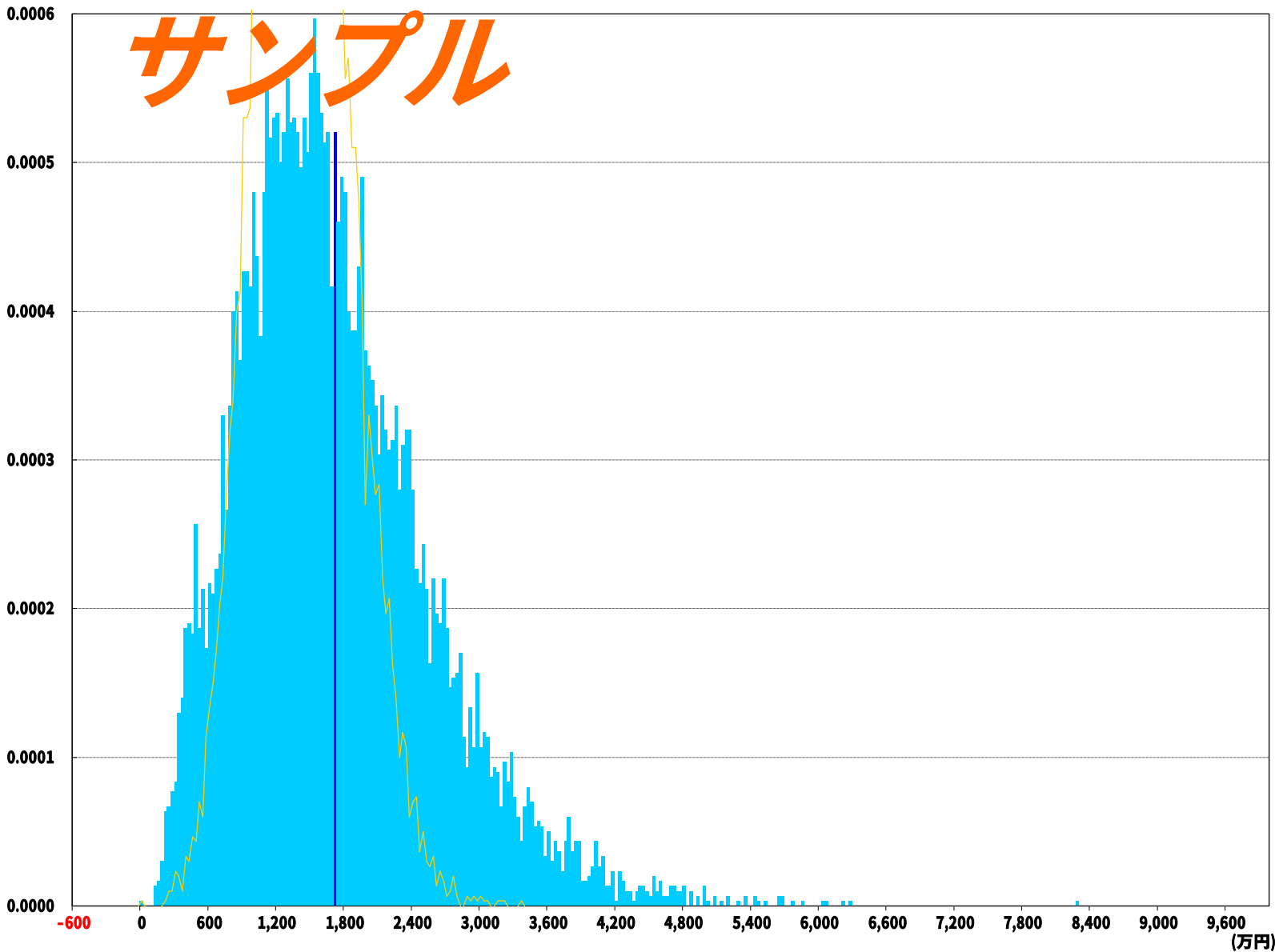
注) 横軸は2024年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	50歳	
花子様	48歳	
一郎様	24歳	
次郎様	21歳	大学生

統計情報	
平均額	1,228万円
標準偏差	763万円
下側95%バリュアットリスク	156万円
上側95%バリュアットリスク	2,646万円

図表7-1-23-19 2025年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-23）

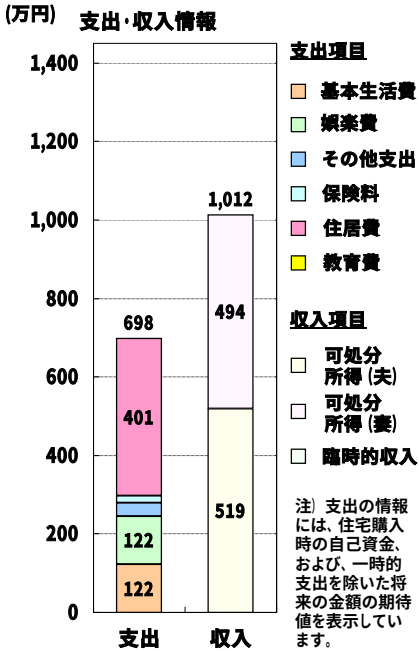
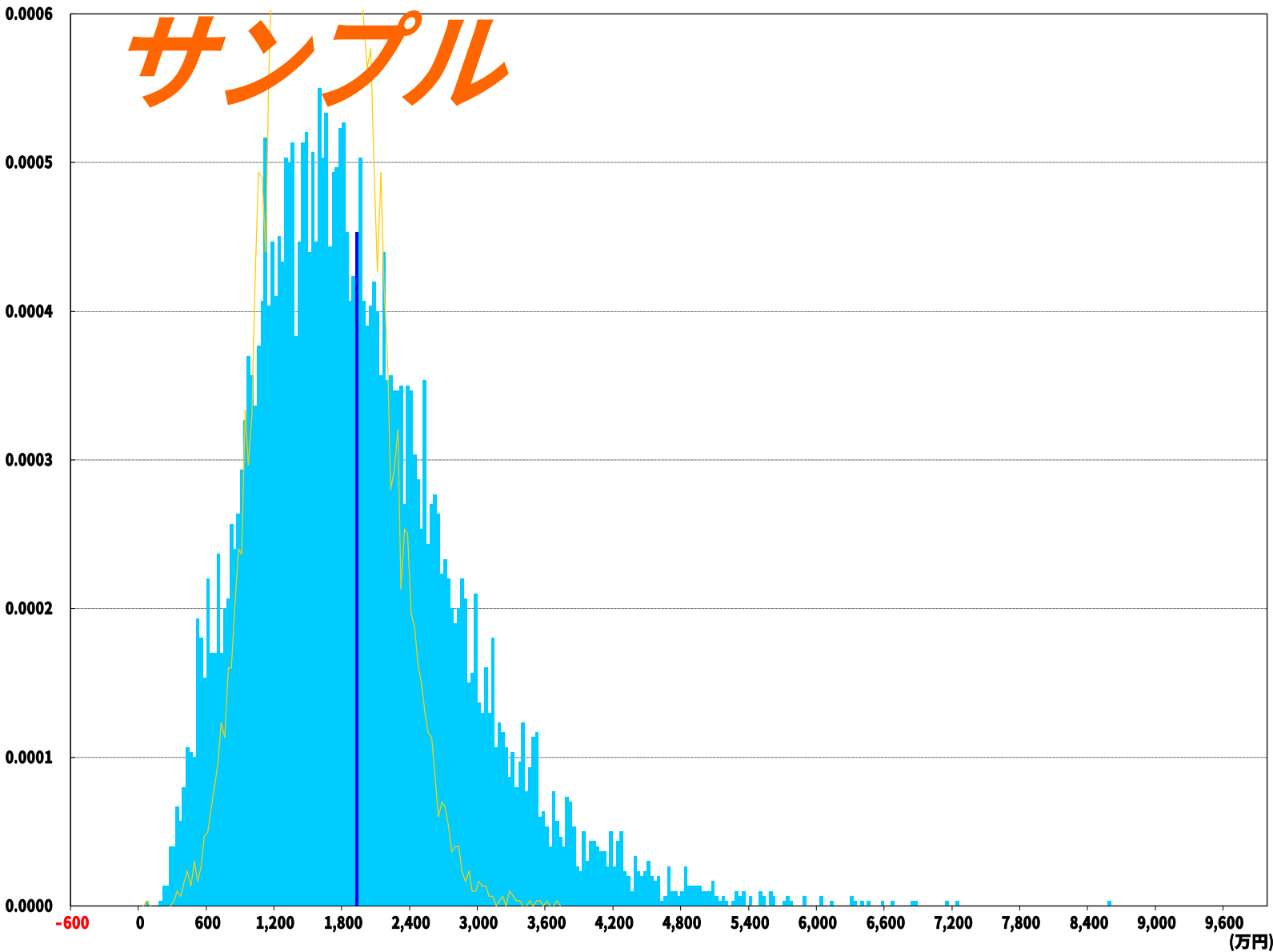


家族情報（年末時点）		
太郎様	51歳	
花子様	49歳	
一郎様	25歳	
次郎様	22歳	

統計情報	
平均額	1,718万円
標準偏差	840万円
下側95%バリュアットリスク	546万円
上側95%バリュアットリスク	3,276万円

注) 横軸は2025年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

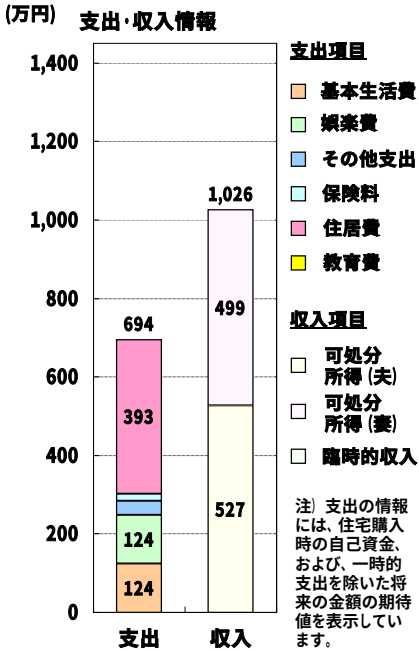
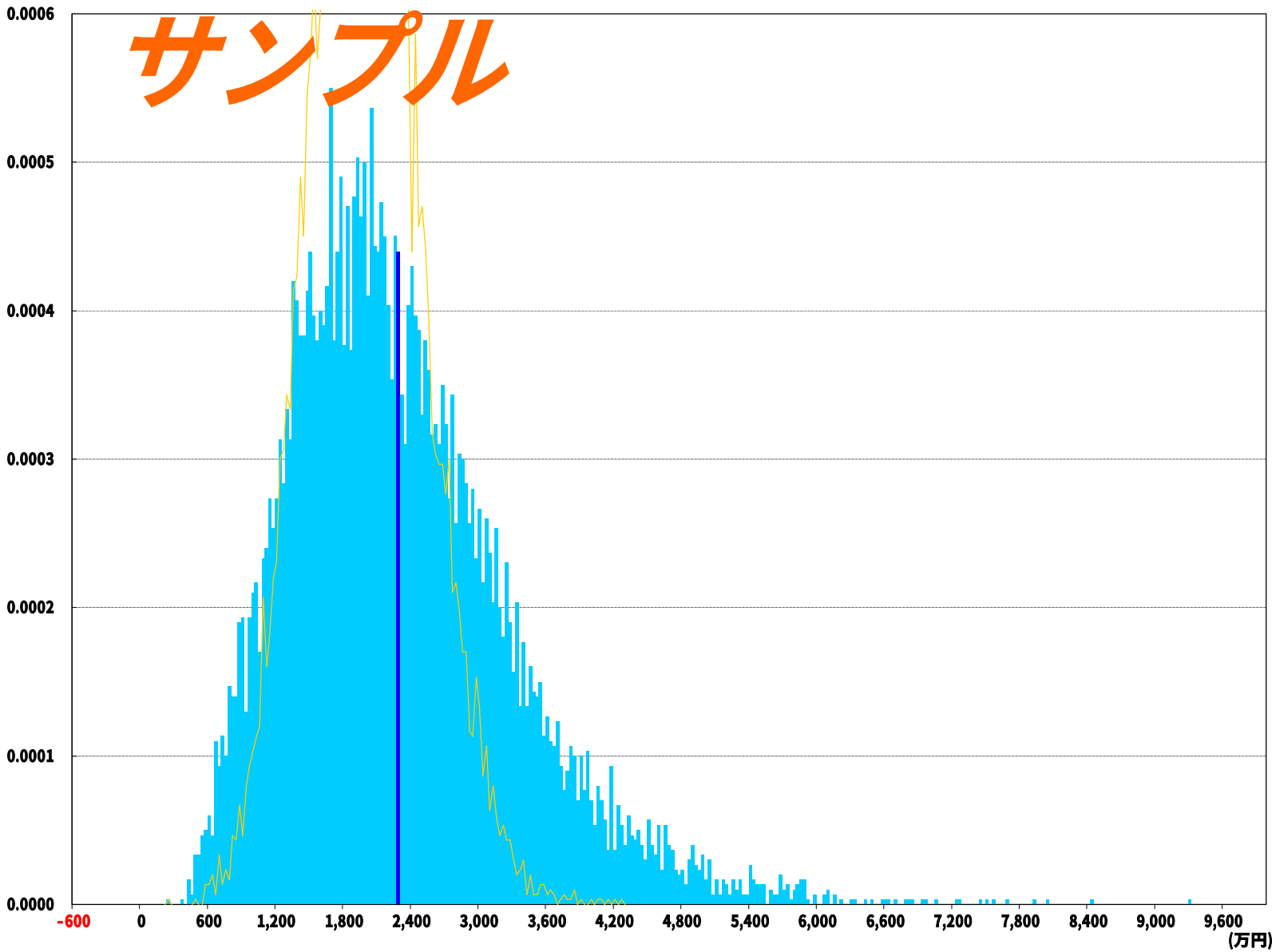
図表7-1-23-20 2026年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-23）



家族情報（年末時点）		
太郎様	52歳	
花子様	50歳	
一郎様	26歳	
次郎様	23歳	

統計情報	
平均額	1,929万円
標準偏差	907万円
下側95%バリュアットリスク	682万円
上側95%バリュアットリスク	3,586万円

図表7-1-23-21 2027年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-23）

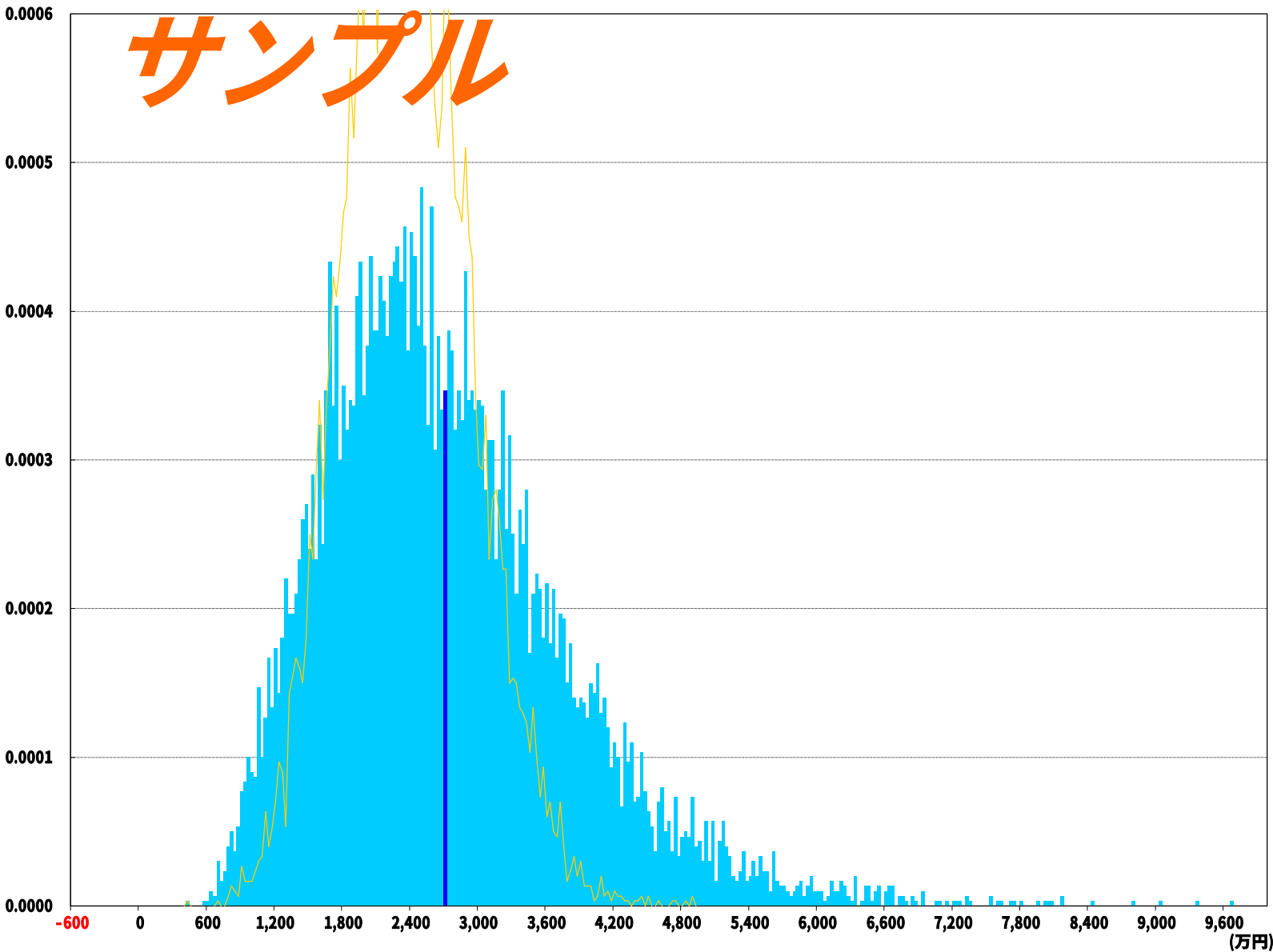


家族情報（年末時点）		
太郎様	53歳	
花子様	51歳	
一郎様	27歳	
次郎様	24歳	

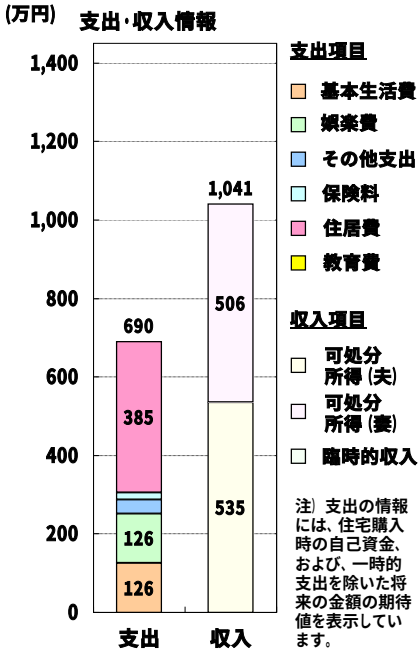
統計情報	
平均額	2,308万円
標準偏差	989万円
下側95%バリュアットリスク	962万円
上側95%バリュアットリスク	4,138万円

注) 横軸は2027年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-23-22 2028年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-23）



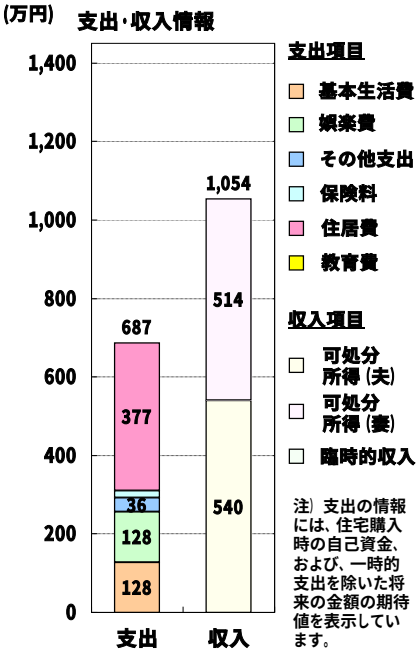
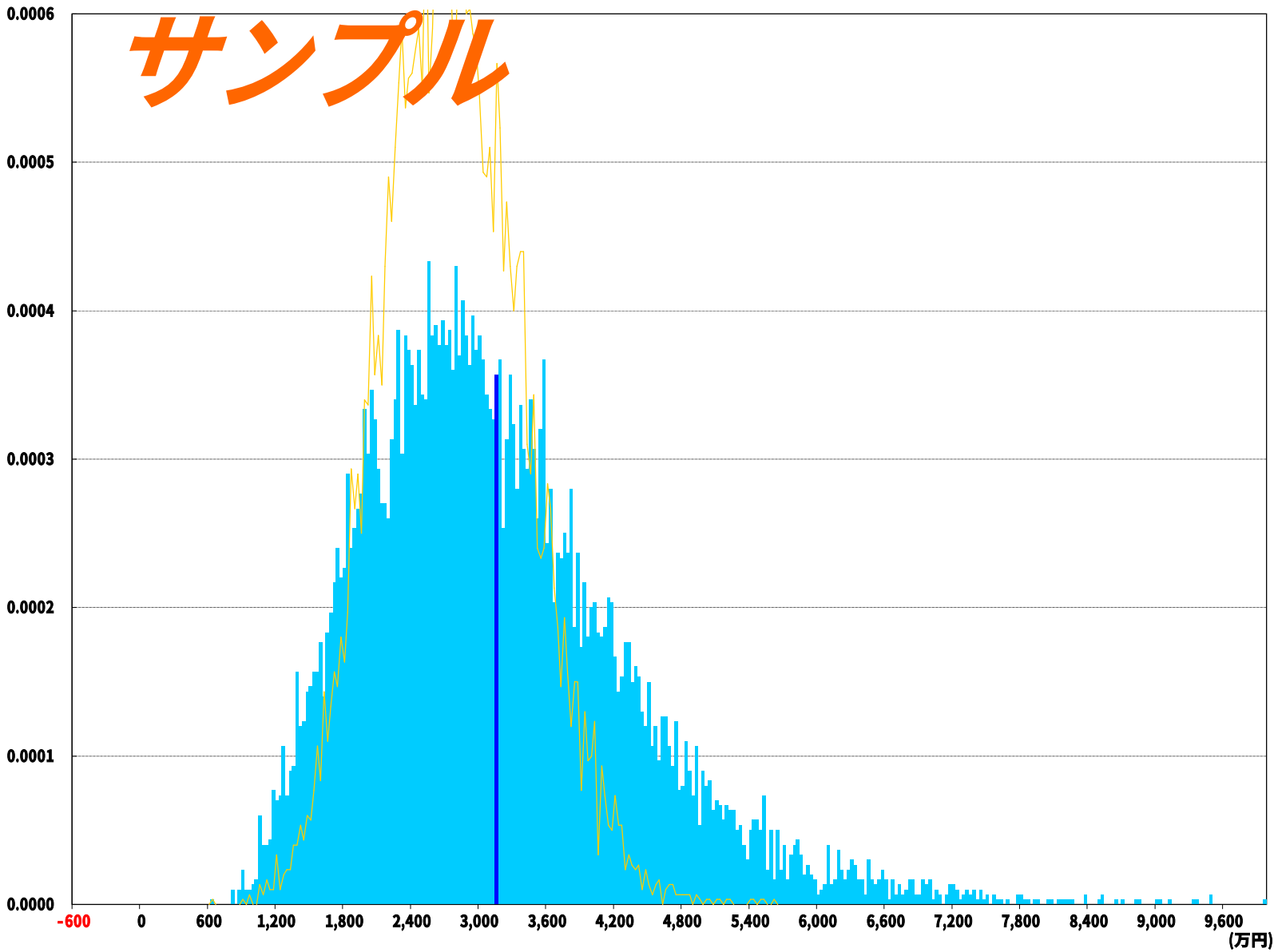
注) 横軸は2028年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	54歳	
花子様	52歳	
一郎様	28歳	
次郎様	25歳	

統計情報	
平均額	2,714万円
標準偏差	1,082万円
下側95%バリュアットリスク	1,252万円
上側95%バリュアットリスク	4,685万円

図表7-1-23-23 2029年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-23）

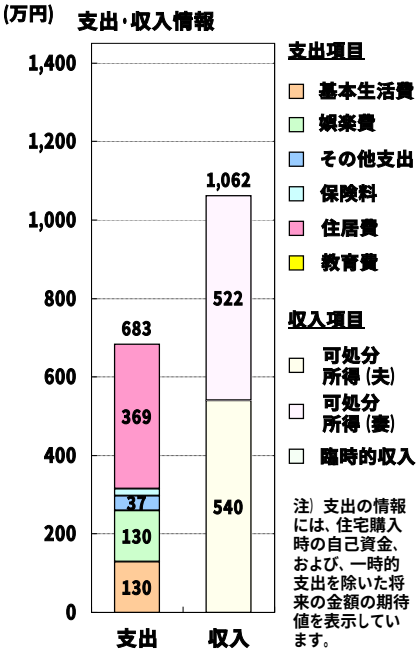
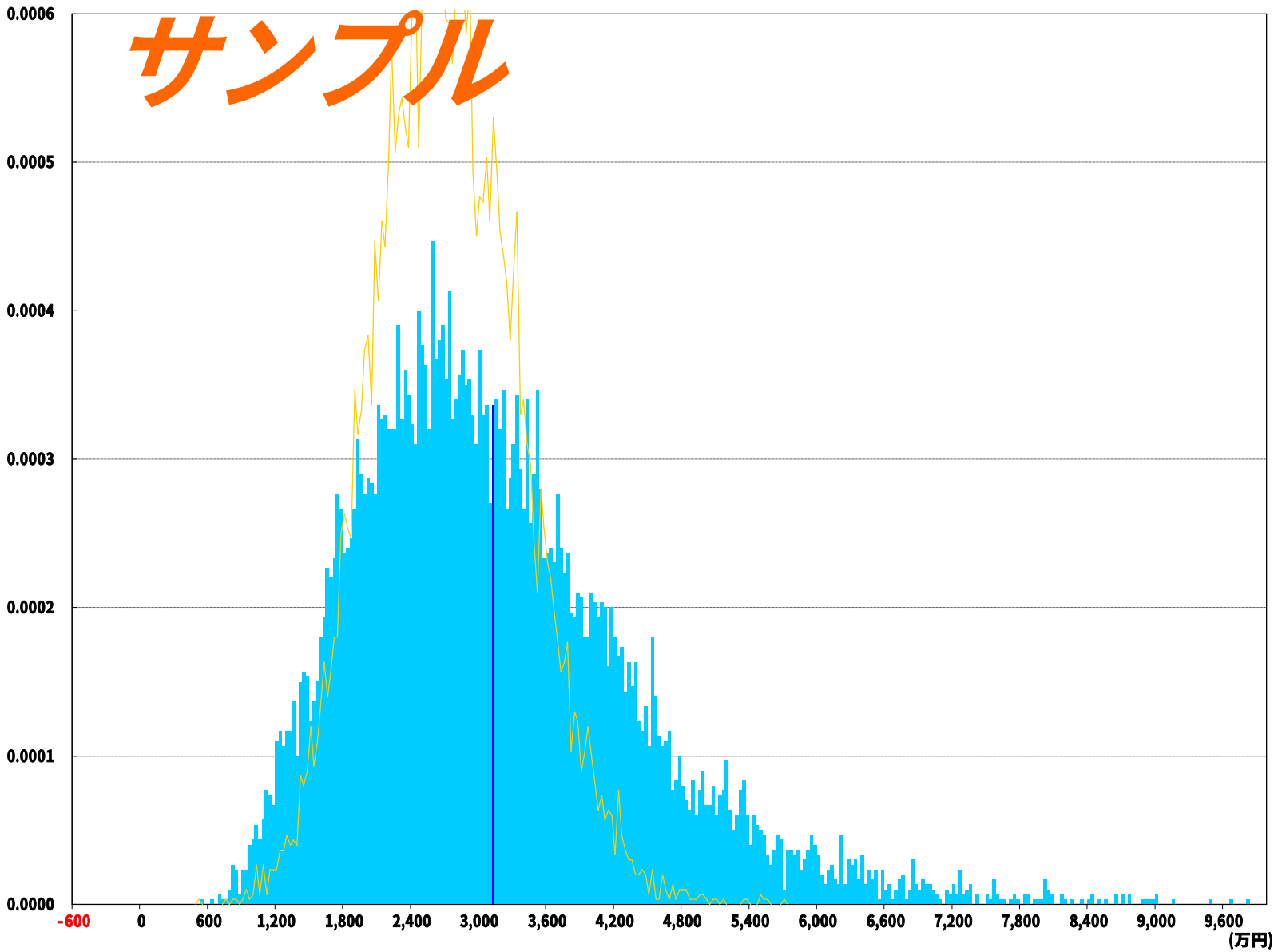


家族情報（年末時点）		
太郎様	55歳	
花子様	53歳	
一郎様	29歳	
次郎様	26歳	

統計情報	
平均額	3,157万円
標準偏差	1,184万円
下側95%バリュアットリスク	1,552万円
上側95%バリュアットリスク	5,318万円

注) 横軸は2029年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-23-24 2030年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-23）

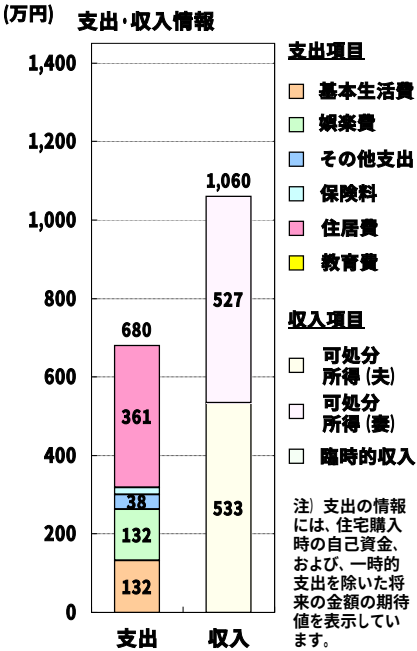
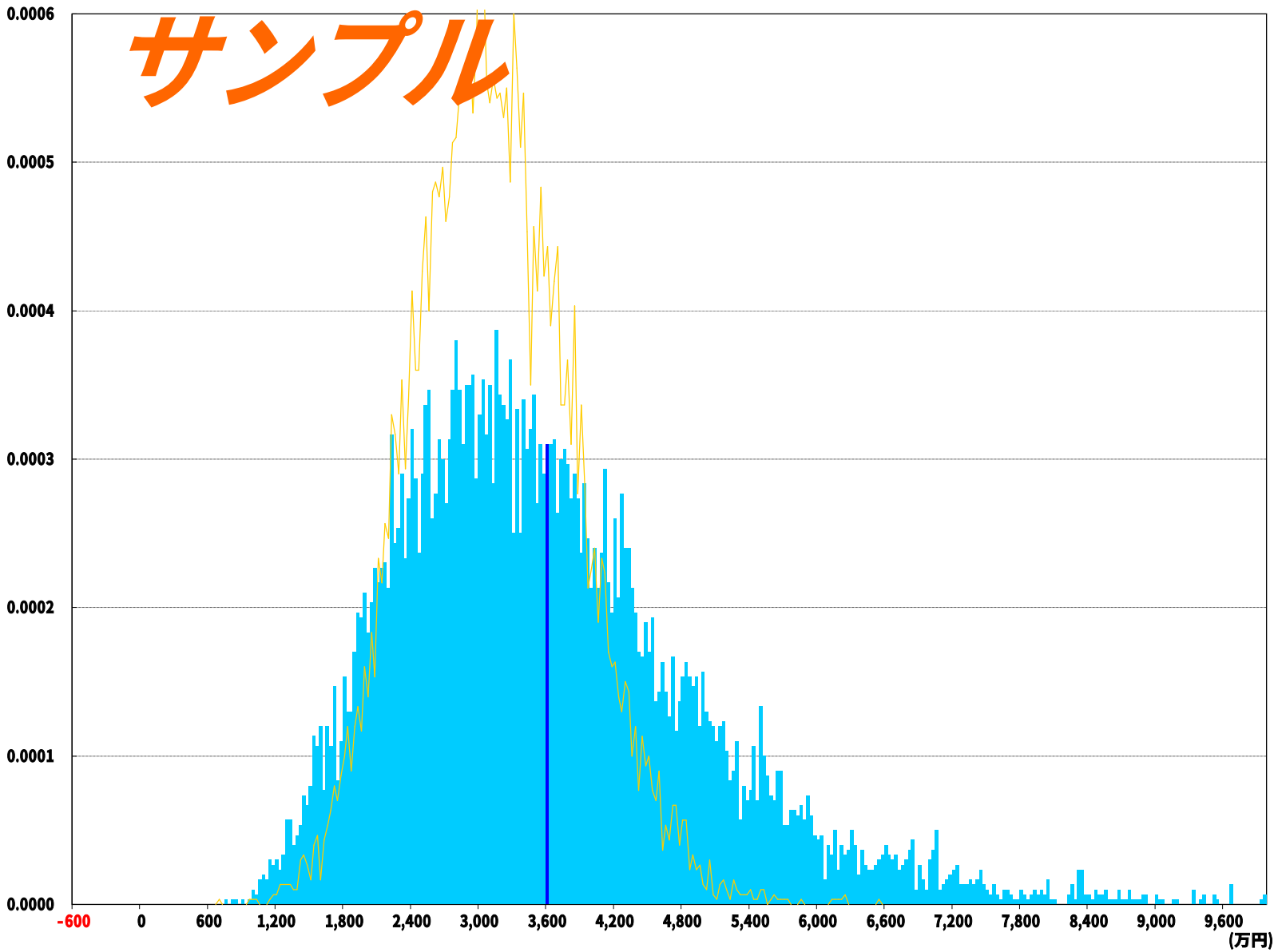


家族情報（年末時点）		
太郎様	56歳	
花子様	54歳	
一郎様	30歳	
次郎様	27歳	

統計情報	
平均額	3,148万円
標準偏差	1,259万円
下側95%バリュアットリスク	1,464万円
上側95%バリュアットリスク	5,445万円

注) 横軸は2030年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-23-25 2031年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-23)

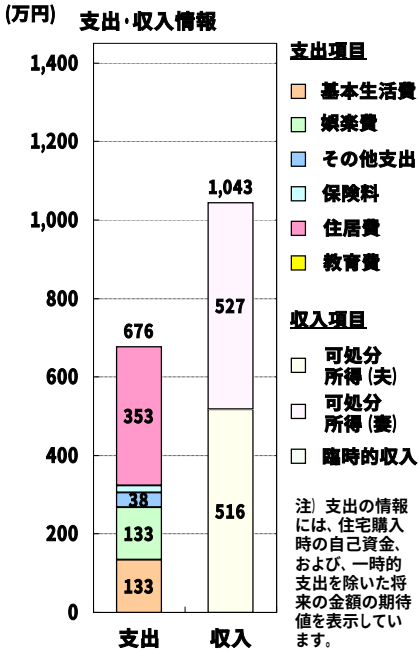
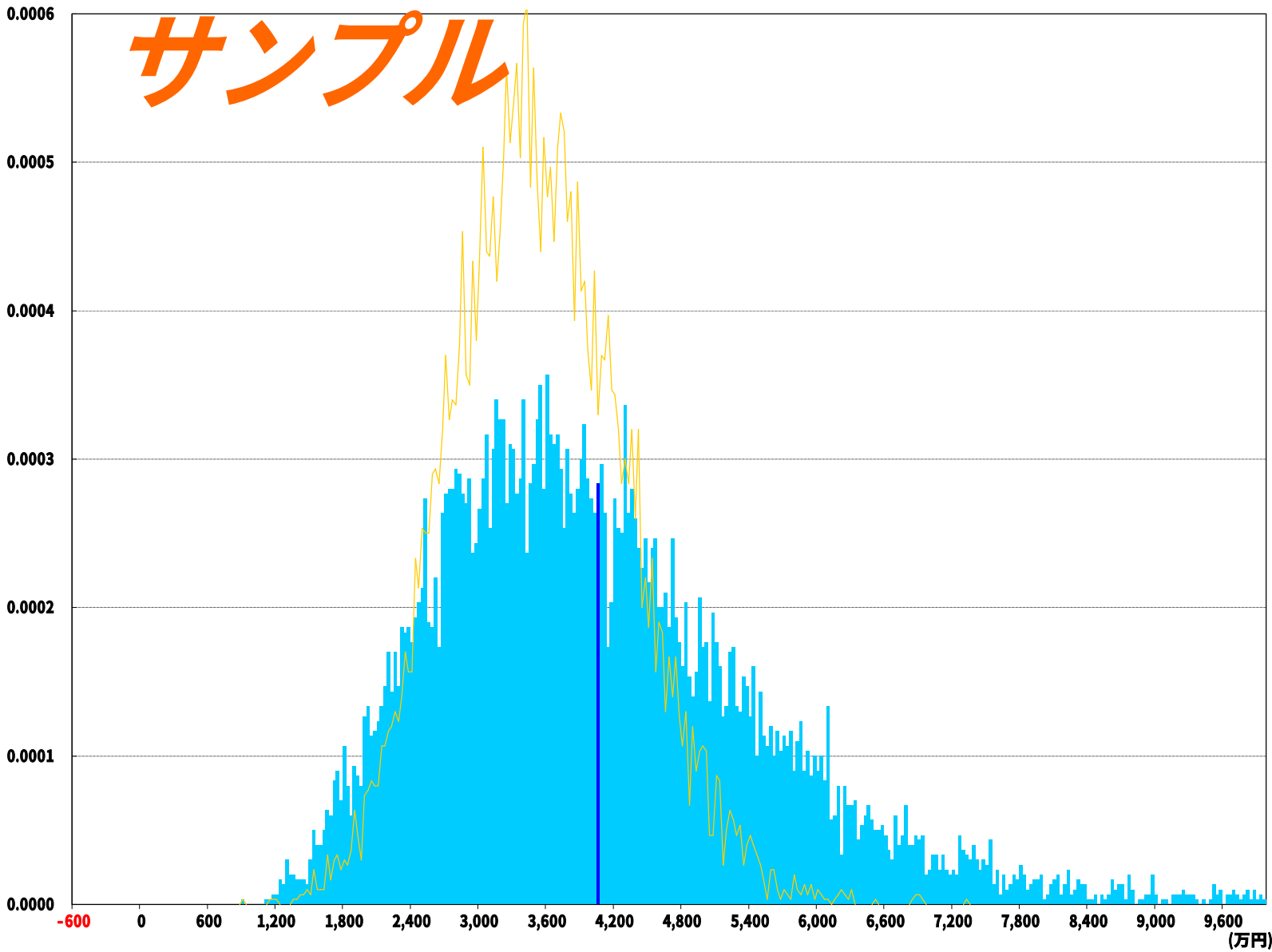


家族情報 (年末時点)		
太郎様	57歳	
花子様	55歳	
一郎様	31歳	
次郎様	28歳	

統計情報	
平均額	3,611万円
標準偏差	1,376万円
下側95%バリュアットリスク	1,795万円
上側95%バリュアットリスク	6,144万円

注) 横軸は2031年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-23-26 2032年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-23）

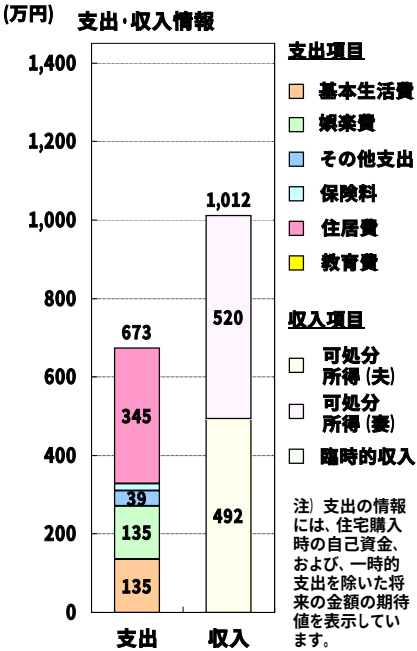
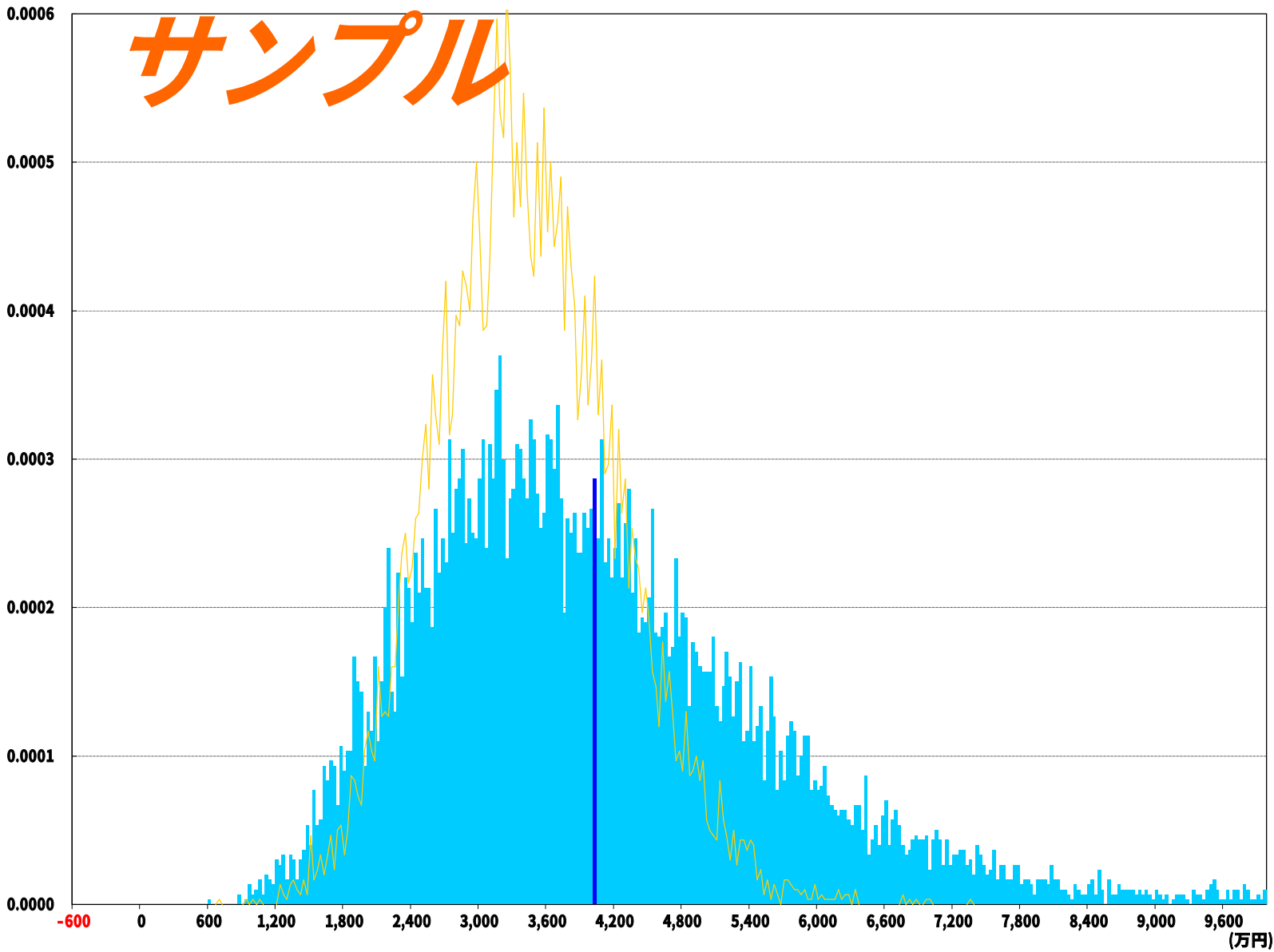


家族情報 (年末時点)		
太郎様	58歳	
花子様	56歳	
一郎様	32歳	
次郎様	29歳	

統計情報	
平均額	4,077万円
標準偏差	1,505万円
下側95%バリュアットリスク	2,076万円
上側95%バリュアットリスク	6,810万円

注) 横軸は2032年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-23-27 2033年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-23）

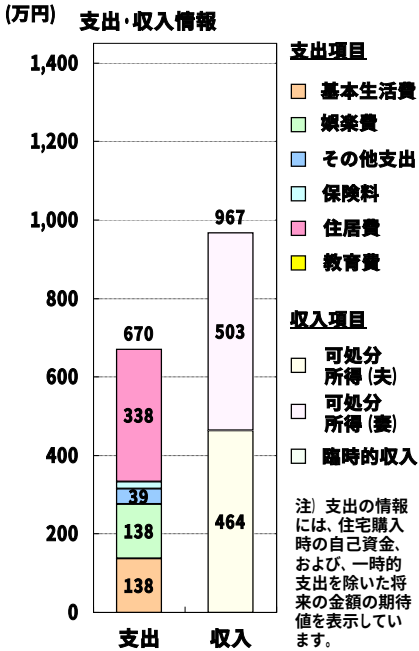
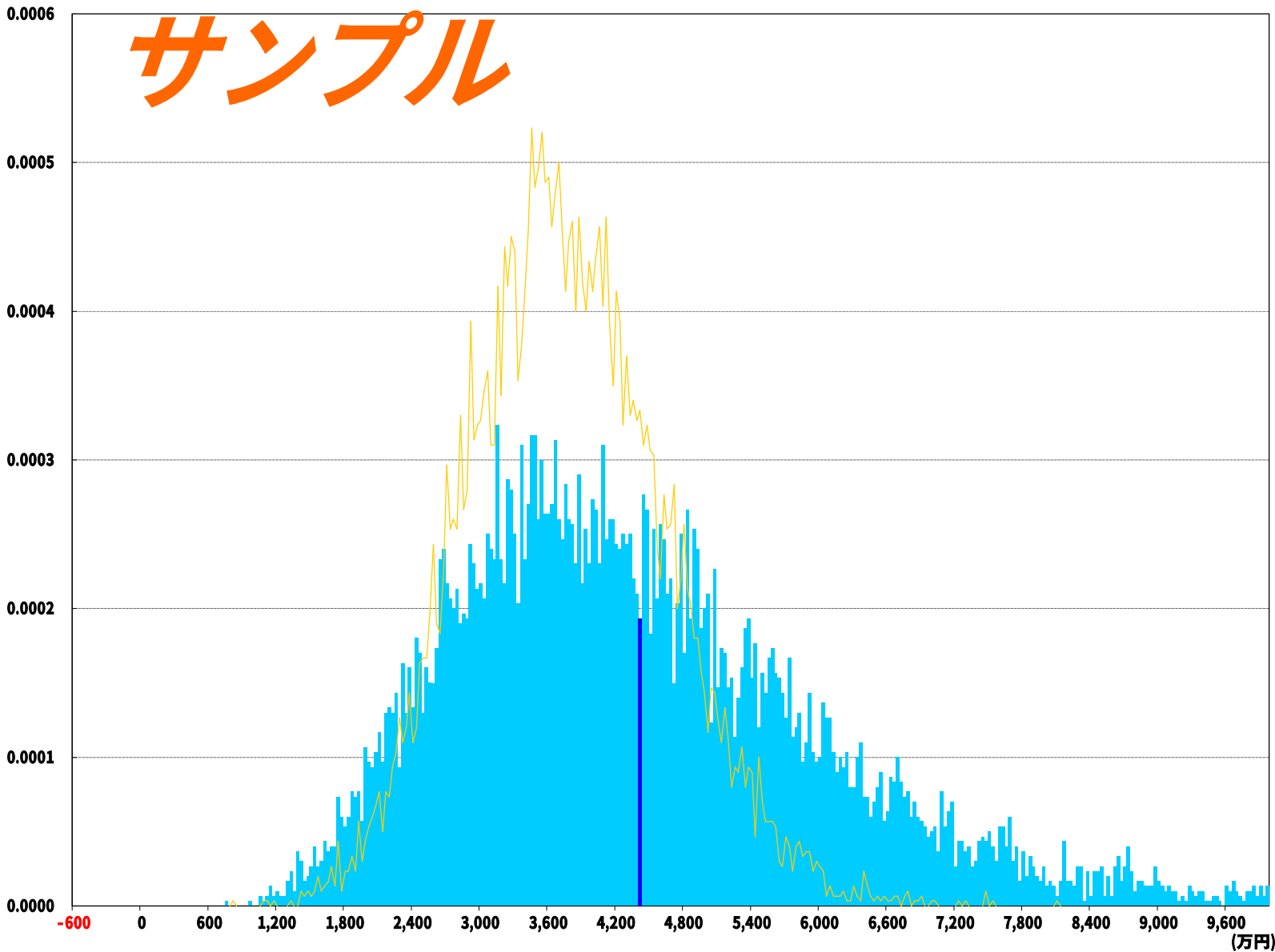


家族情報（年末時点）		
太郎様	59歳	
花子様	57歳	
一郎様	33歳	
次郎様	30歳	

統計情報	
平均額	4,031万円
標準偏差	1,604万円
下側95%バリュアットリスク	1,923万円
上側95%バリュアットリスク	6,969万円

注) 横軸は2033年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-23-28 2034年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-23）

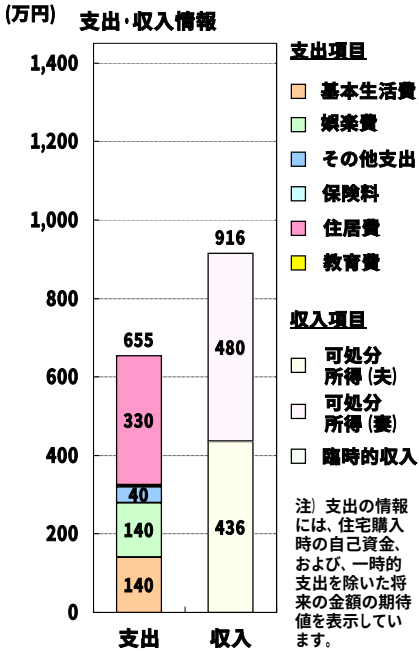
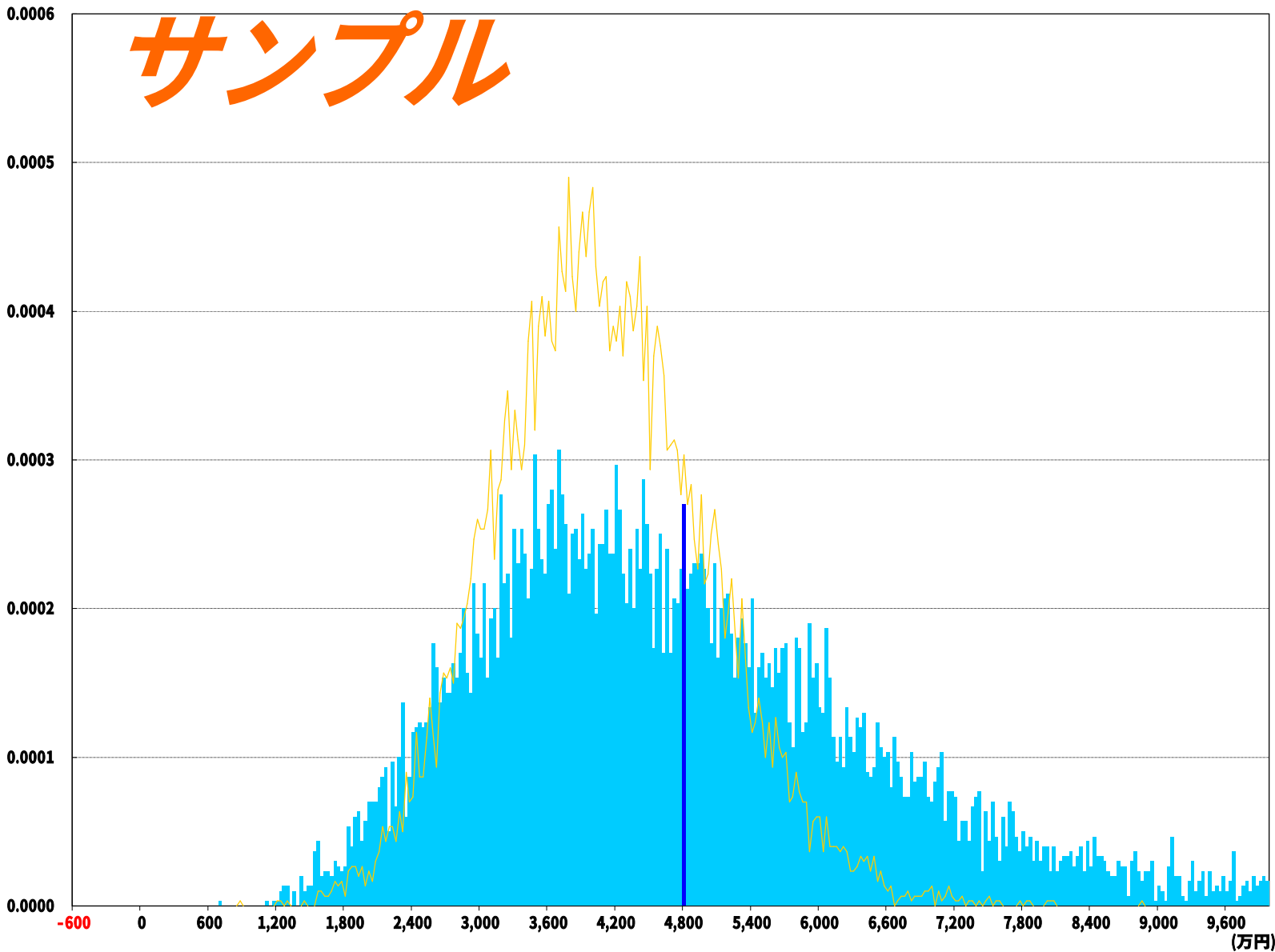


家族情報（年末時点）		
太郎様	60歳	
花子様	58歳	
一郎様	34歳	
次郎様	31歳	

統計情報	
平均額	4,438万円
標準偏差	1,738万円
下側95%バリュアットリスク	2,165万円
上側95%バリュアットリスク	7,611万円

注) 横軸は2034年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-23-29 2035年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-23）

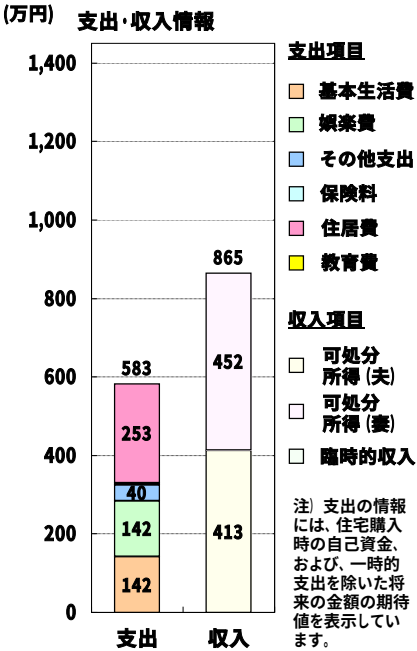
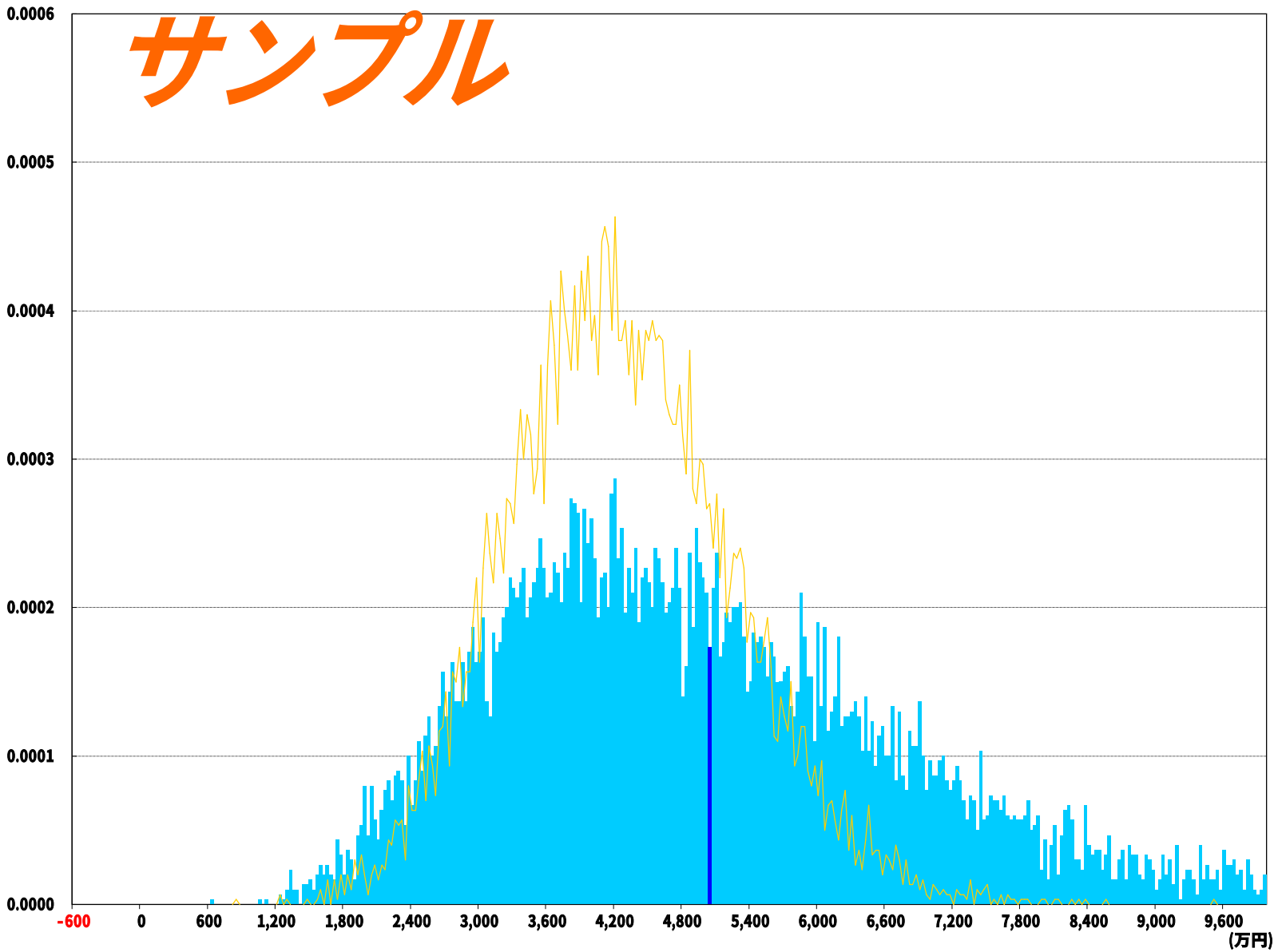


家族情報（年末時点）		
太郎様	61歳	
花子様	59歳	
一郎様	35歳	
次郎様	32歳	

統計情報	
平均額	4,812万円
標準偏差	1,881万円
下側95%バリュアットリスク	2,360万円
上側95%バリュアットリスク	8,280万円

注) 横軸は2035年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-23-30 2036年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-23）



家族情報 (年末時点)

太郎様	62歳	
花子様	60歳	
一郎様	36歳	
次郎様	33歳	

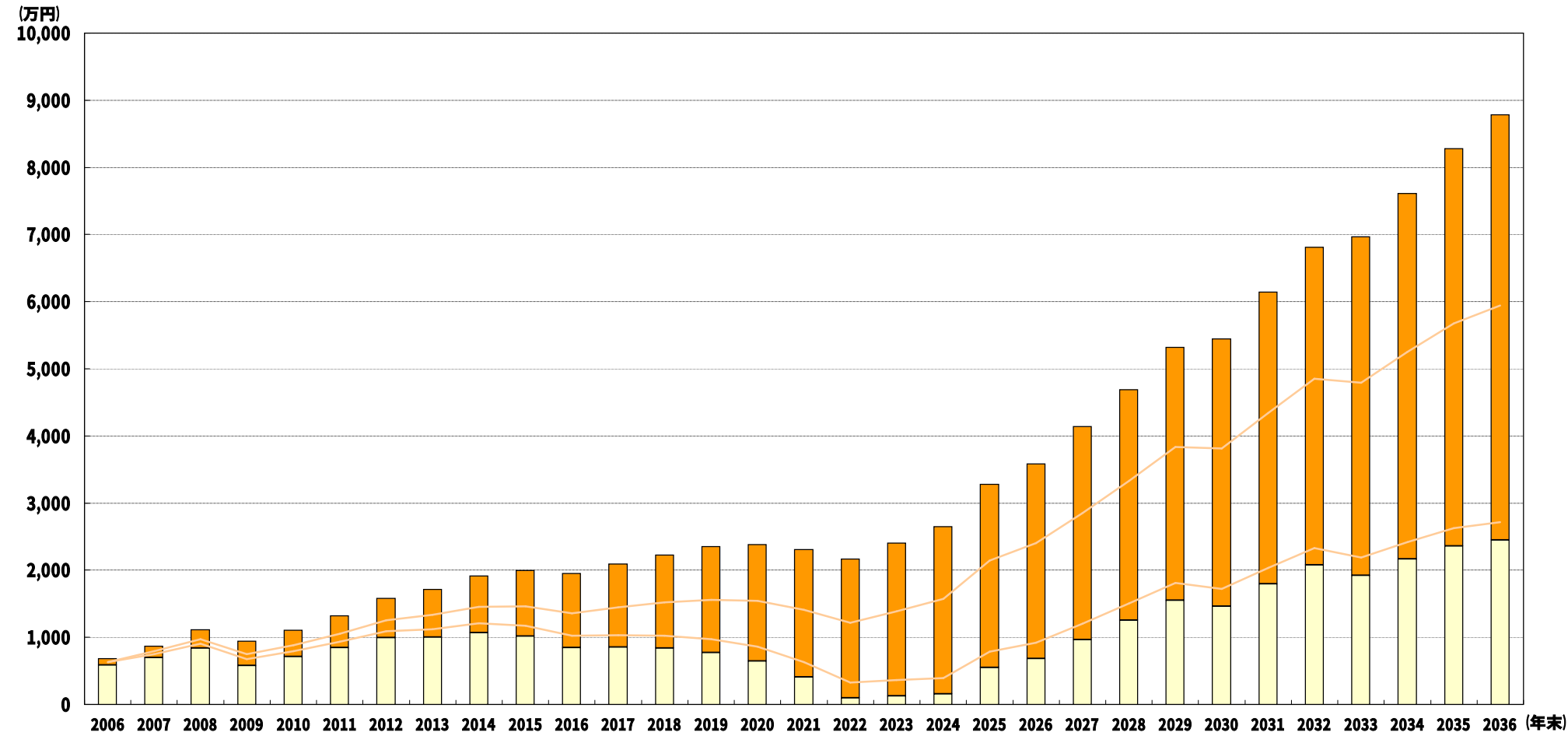
統計情報

平均額	5,061万円
標準偏差	2,023万円
下側95%バリュアットリスク	2,448万円
上側95%バリュアットリスク	8,783万円

注) 横軸は2036年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表8-1-23 90%確率での資金残高範囲の推移 (シナリオ1-23)

年	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036
経過年数	現在	1年後	2年後	3年後	4年後	5年後	6年後	7年後	8年後	9年後	10年後	11年後	12年後	13年後	14年後	15年後	16年後	17年後	18年後	19年後	20年後	21年後	22年後	23年後	24年後	25年後	26年後	27年後	28年後	29年後	30年後
下側95%VaR	500	589	700	835	582	709	811	911	1,005	1,070	1,016	850	835	774	644	409	94	129	156	546	682	962	1,252	1,552	1,464	1,795	2,076	1,923	2,165	2,360	2,448
平均値	500	635	781	959	743	881	1,049	1,241	1,313	1,435	1,434	1,325	1,387	1,439	1,452	1,402	1,239	1,003	1,116	1,228	1,718	1,929	2,308	2,714	3,157	3,611	4,077	4,031	4,438	4,812	5,061
上側95%VaR	500	683	870	1,115	946	1,108	1,318	1,577	1,716	1,911	1,993	1,949	2,092	2,229	2,378	2,311	2,168	2,403	2,646	3,276	3,586	4,138	4,685	5,318	5,445	6,144	6,810	6,969	7,611	8,280	8,783



注) 横軸が年、縦軸が資金残高を表しています。将来の資金残高が90%の確率でオレンジ色の棒グラフの範囲の金額をとると推定されることを表しています。
オレンジ色の2本の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの90%確率での資金残高範囲の推移を比較のために表示したものです。

サンプル

シナリオ1-24 スキャンニングデータ

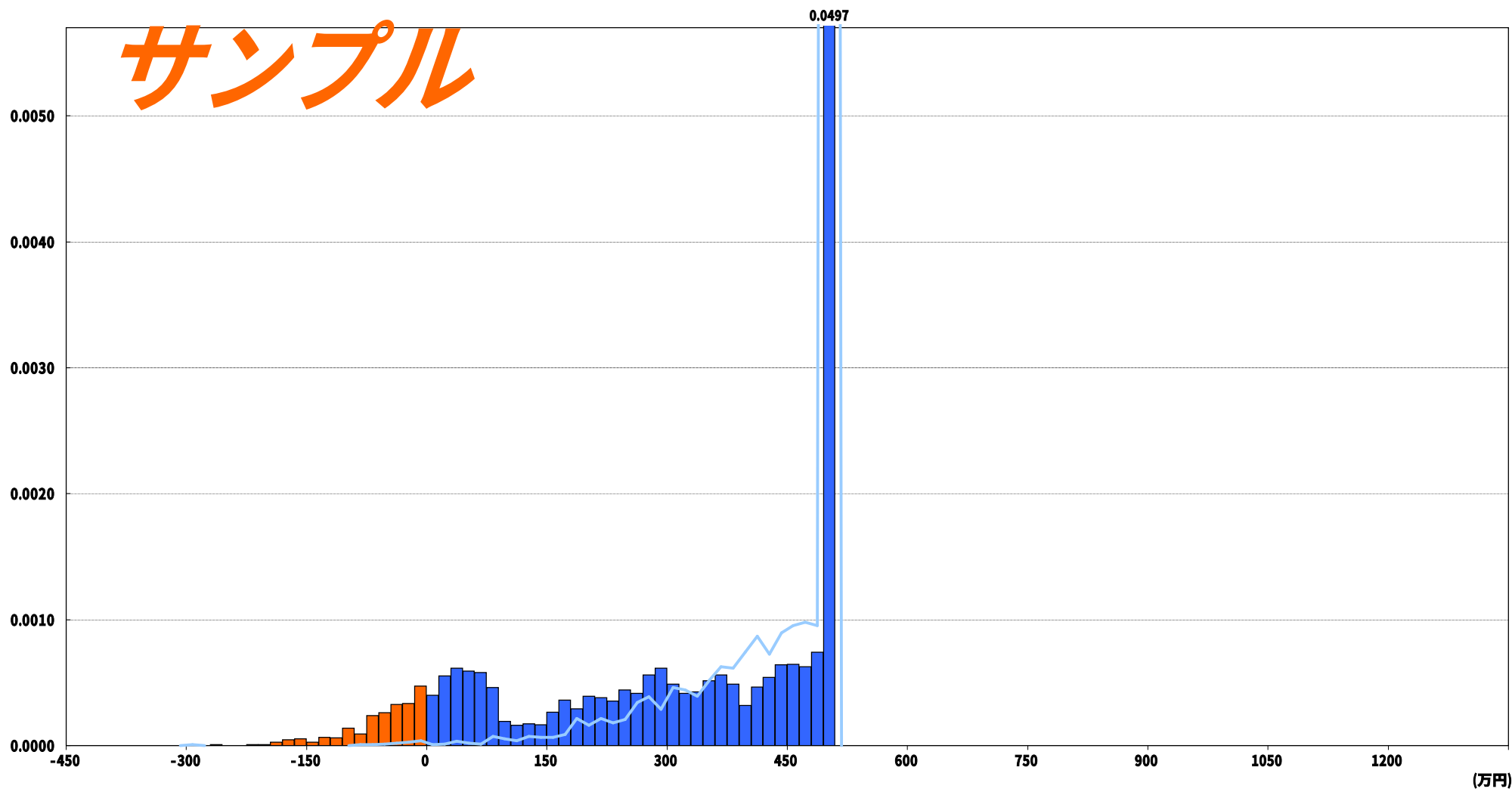
太郎様の給与カーブ	日本型
花子様の給与カーブ	日本型
無担保ローンの条件	使用しない
太郎様の給与収入	景気の影響の受けやすさは平均的
花子様の給与収入	景気の影響の受けやすさは平均的

期待超過リターン	3.5%
リスク資産ボラティリティ	25.0%

投資比率	年初資金残高の40%に調整係数をかけた金額
追加条件	その年の初めに将来のキャッシュフローを作成し、将来の資金残高の最小値が100万円に満たない場合は投資は行わない。

注1) スキャンニングデータは、グラフ間の比較のしやすさや重要な部分を見やすくする等の目的で、グラフ縦軸の上方の一部を表示していない場合があります。
この場合、縦軸の最大値をグラフの外側に数字で表示しています。

図表5-1-24 資金残高最小額の分布、および、破綻確率 (シナリオ1-24)



将来の支出を予定通り行えなくなる可能性 (破綻確率) は3.3%です。

平均額	430万円
標準偏差	150万円

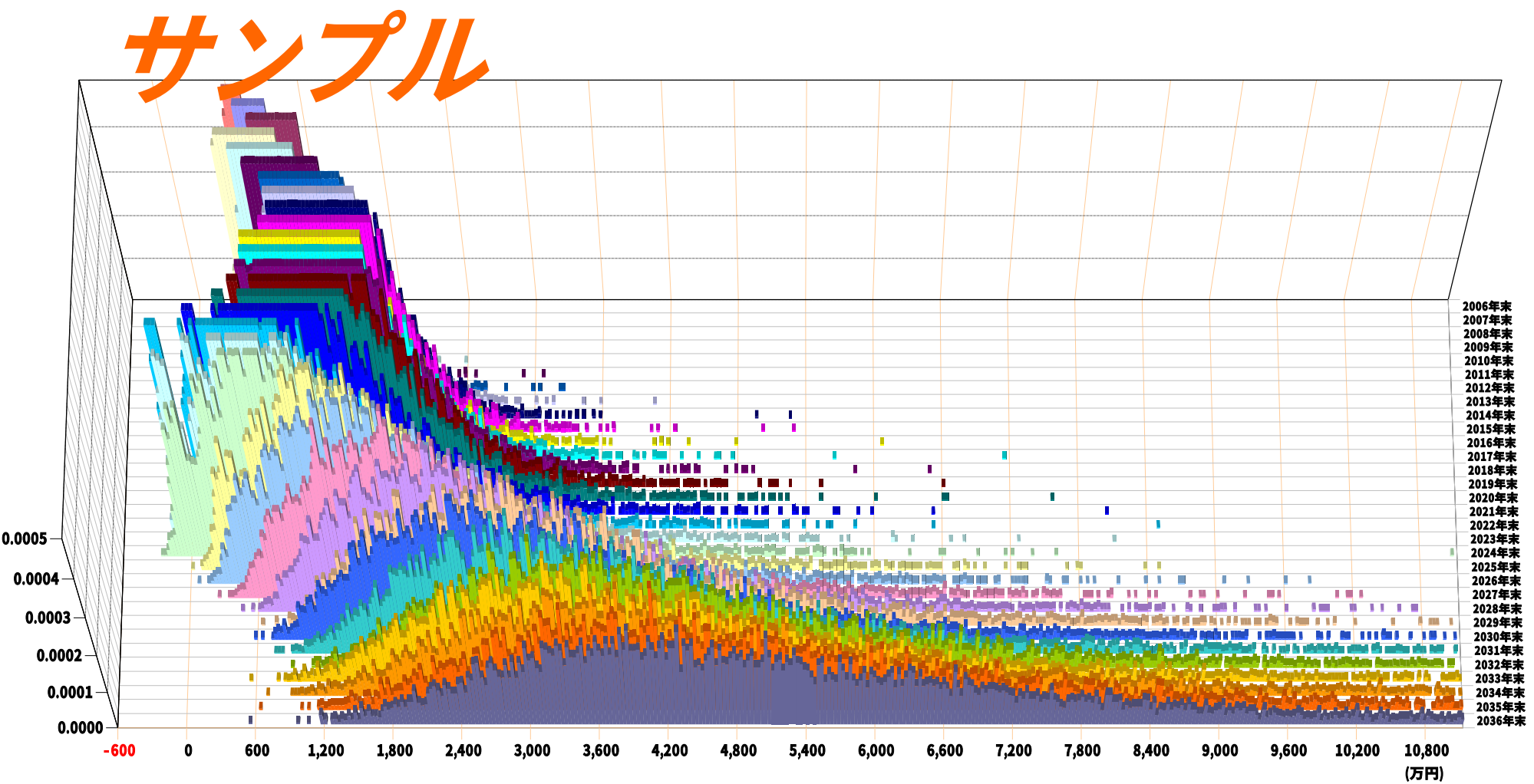
下側95%バリュアットリスク	35万円
上側95%バリュアットリスク	509万円

注) 横軸は将来に渡っての資金残高の最小額、縦軸はその資金残高の最小額が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、棒グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。

資金残高の最小額がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色で表示しています。この部分の面積が破綻確率となります。

水色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高最小額の分布を比較のために表示したものです。

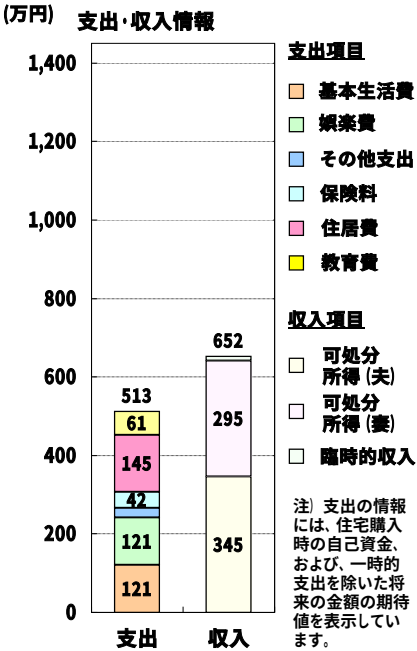
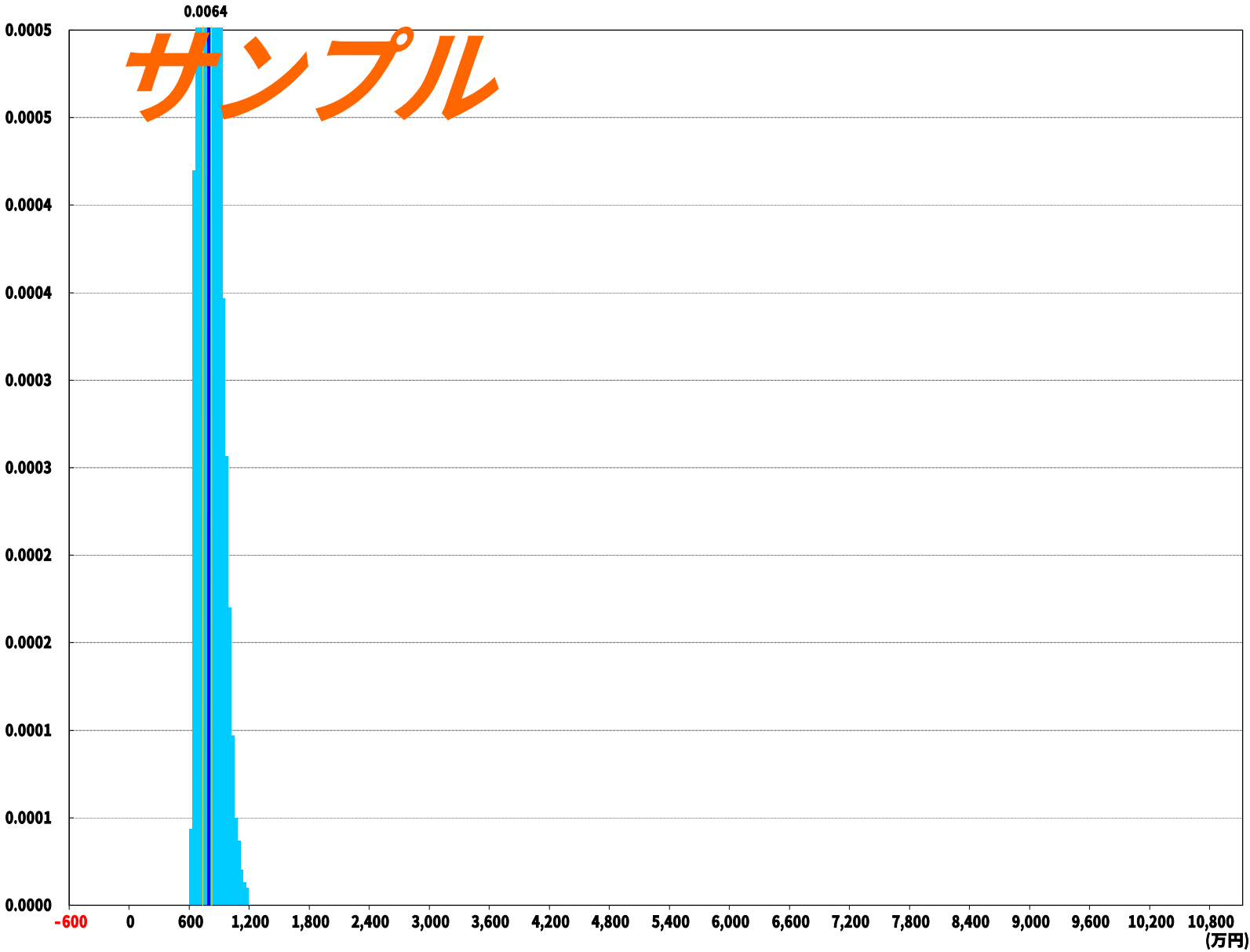
図表6-1-24 資金残高分布の推移 (シナリオ1-24)



シナリオID	太郎様の給与カーブ	花子様の給与カーブ	無担保ローンの条件	資金残高最小額95%ハ'リュ-アットリスク	破綻確率
1-24	日本型	日本型	使用しない	35万円	3.3%

注) 横軸が資金残高、縦軸がその資金残高が発生する確率、奥行軸が年を表しています。将来の資金残高分布の変化をダイナミックに表示することを目的としたグラフであるため、数字や形状が分かりにくい部分があります。
詳細については次ページ以降の各年ごとの資金残高の分布をご参照下さい。

図表7-1-24-1 2007年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-24）

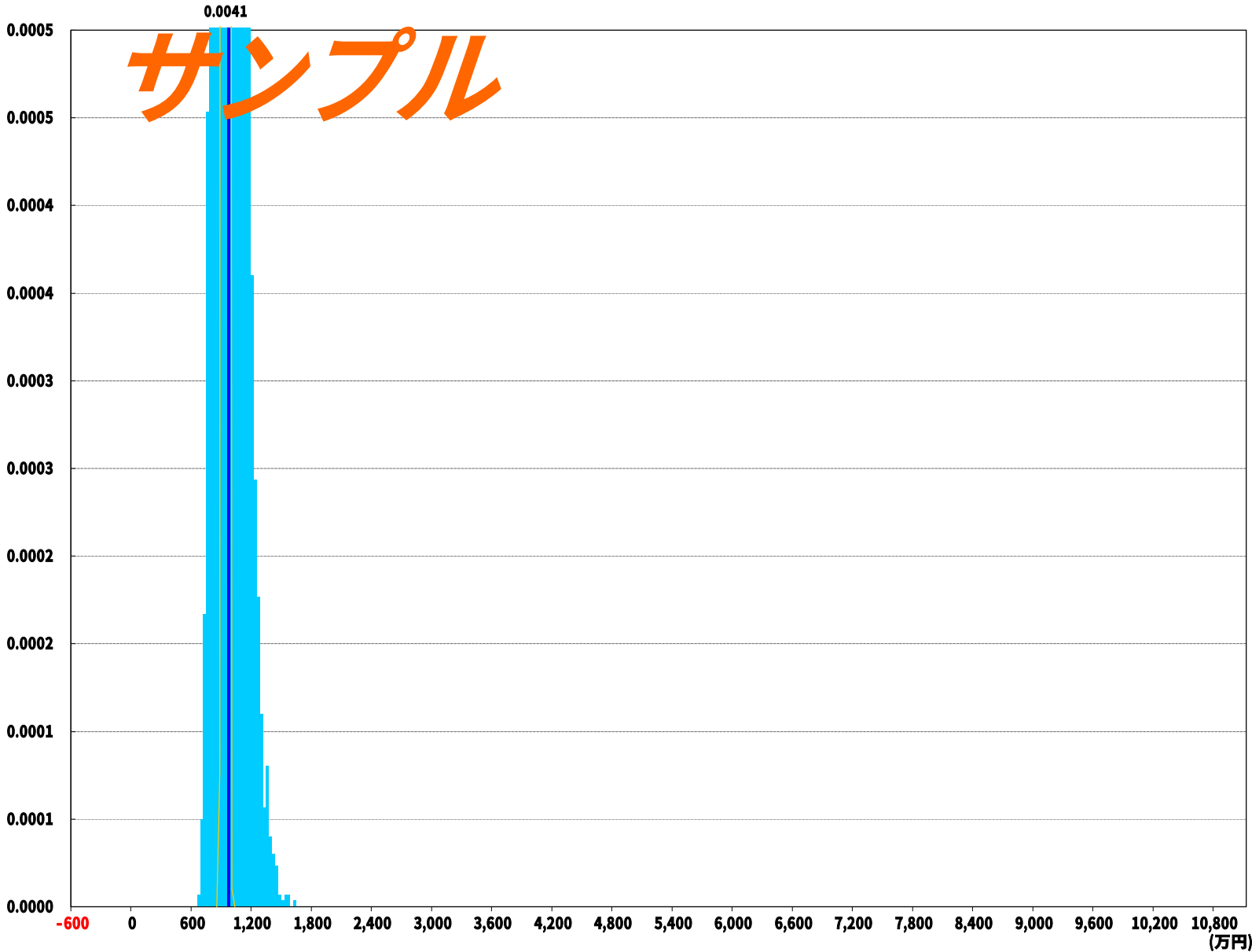


家族情報（年末時点）		
太郎様	33歳	
花子様	31歳	
一郎様	7歳	小学生
次郎様	4歳	幼稚園生

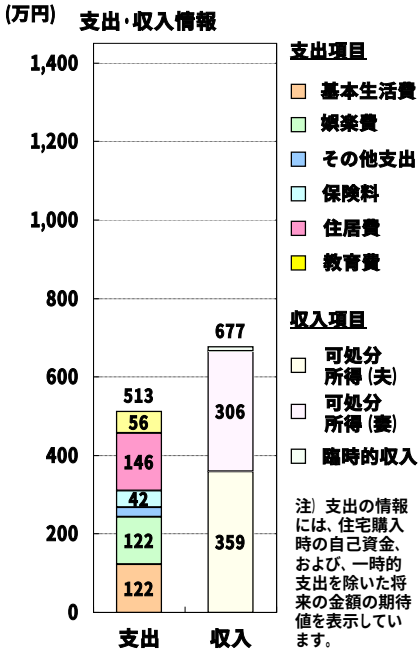
統計情報	
平均額	784万円
標準偏差	68万円
下側95%バリュアットリスク	684万円
上側95%バリュアットリスク	901万円

注) 横軸は2007年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-24-2 2008年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-24）



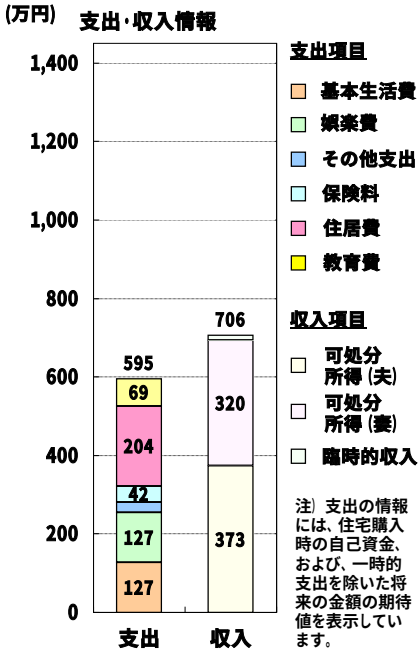
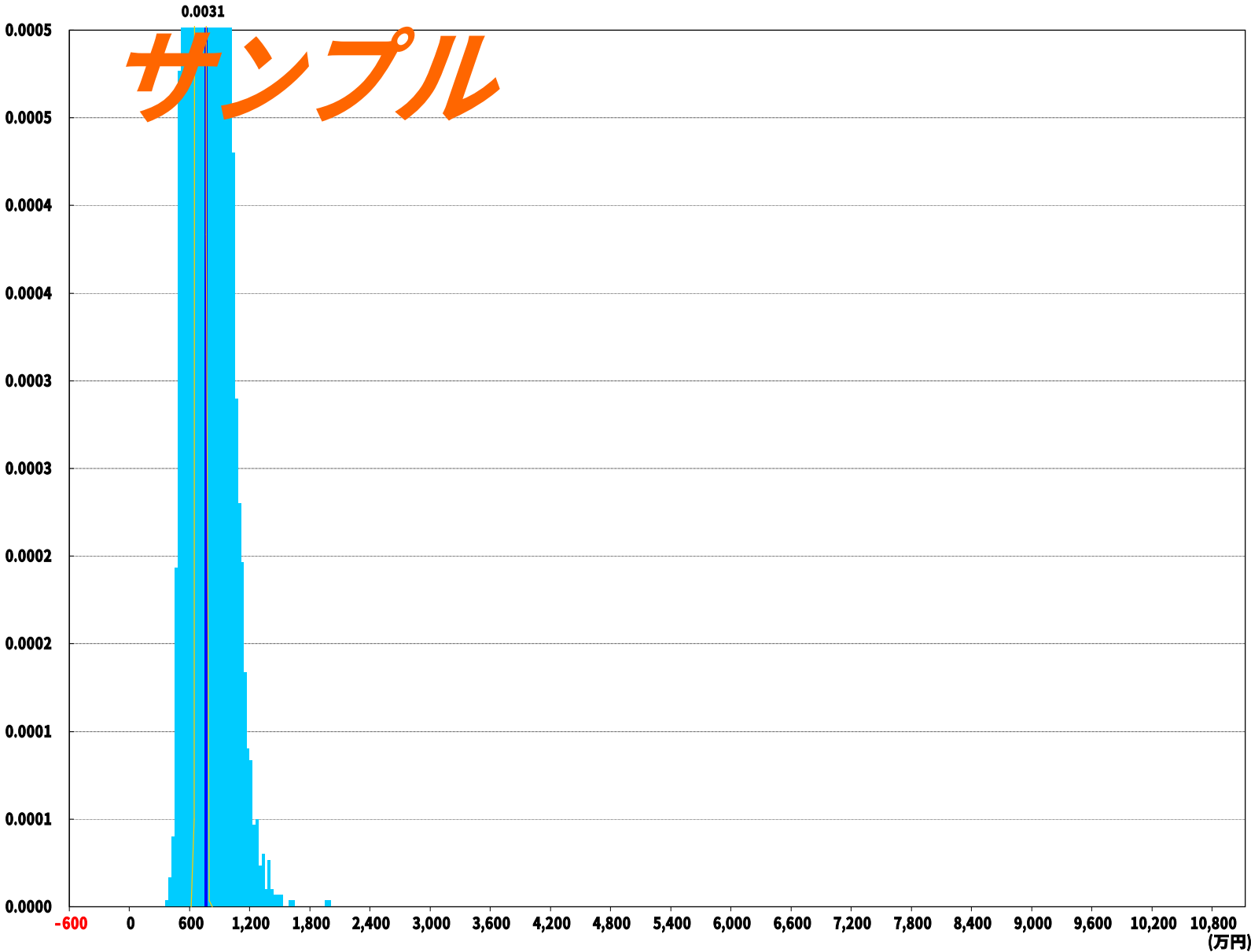
注) 横軸は2008年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	34歳	
花子様	32歳	
一郎様	8歳	小学生
次郎様	5歳	幼稚園生

統計情報	
平均額	965万円
標準偏差	111万円
下側95%バリュアットリスク	809万円
上側95%バリュアットリスク	1,170万円

図表7-1-24-3 2009年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-24）

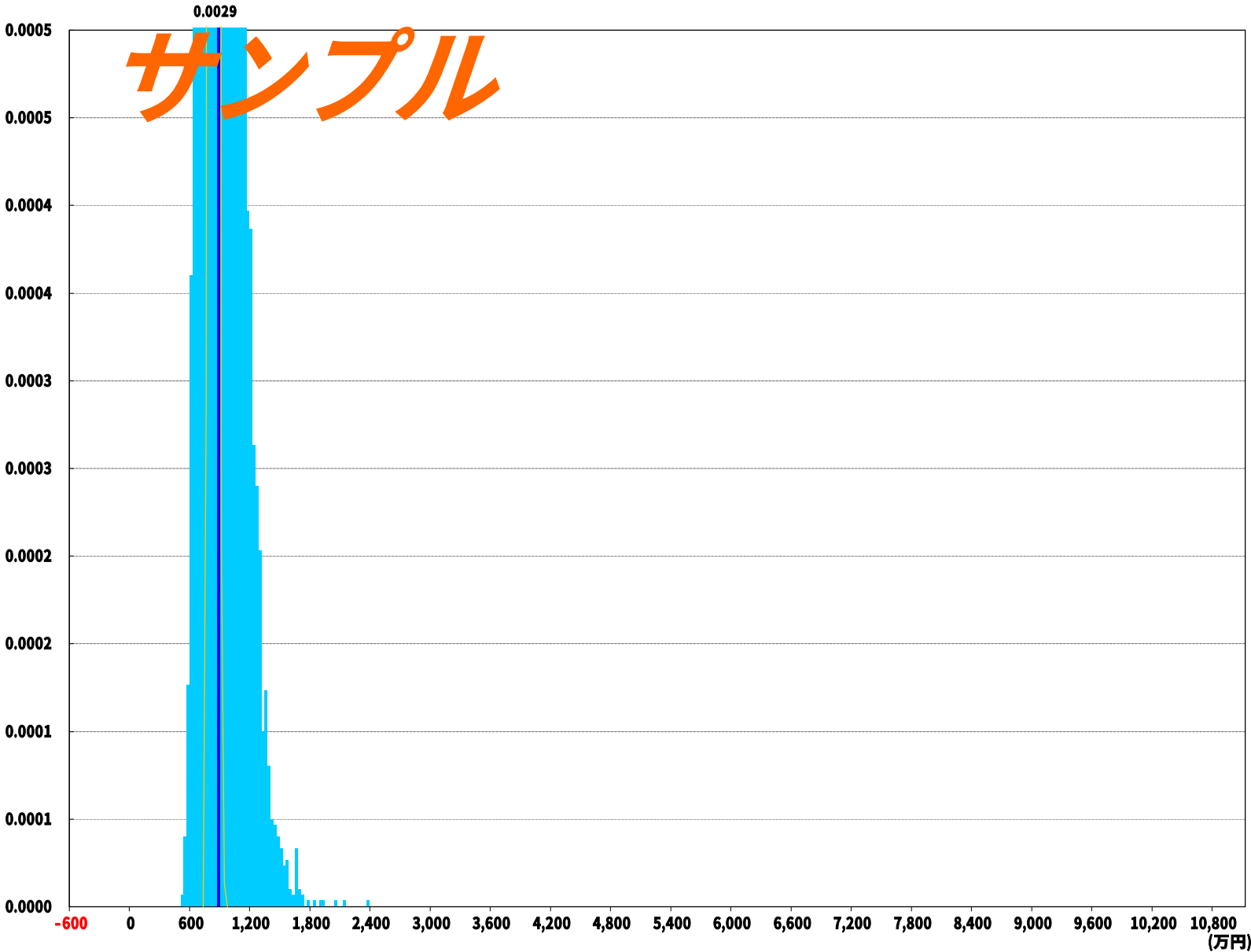


家族情報（年末時点）		
太郎様	35歳	
花子様	33歳	
一郎様	9歳	小学生
次郎様	6歳	小学生

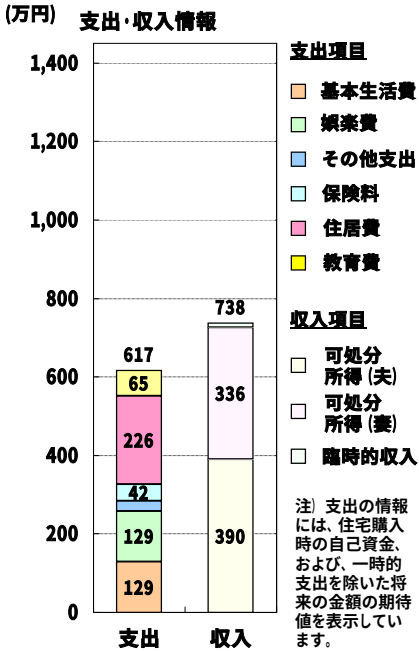
統計情報	
平均額	751万円
標準偏差	148万円
下側95%バリュアットリスク	544万円
上側95%バリュアットリスク	1,021万円

注) 横軸は2009年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-24-4 2010年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-24）



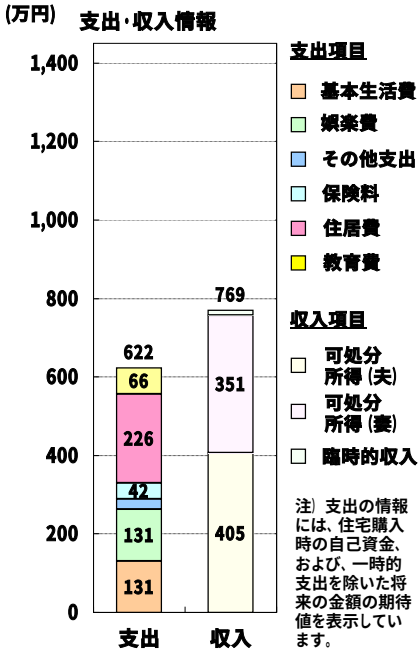
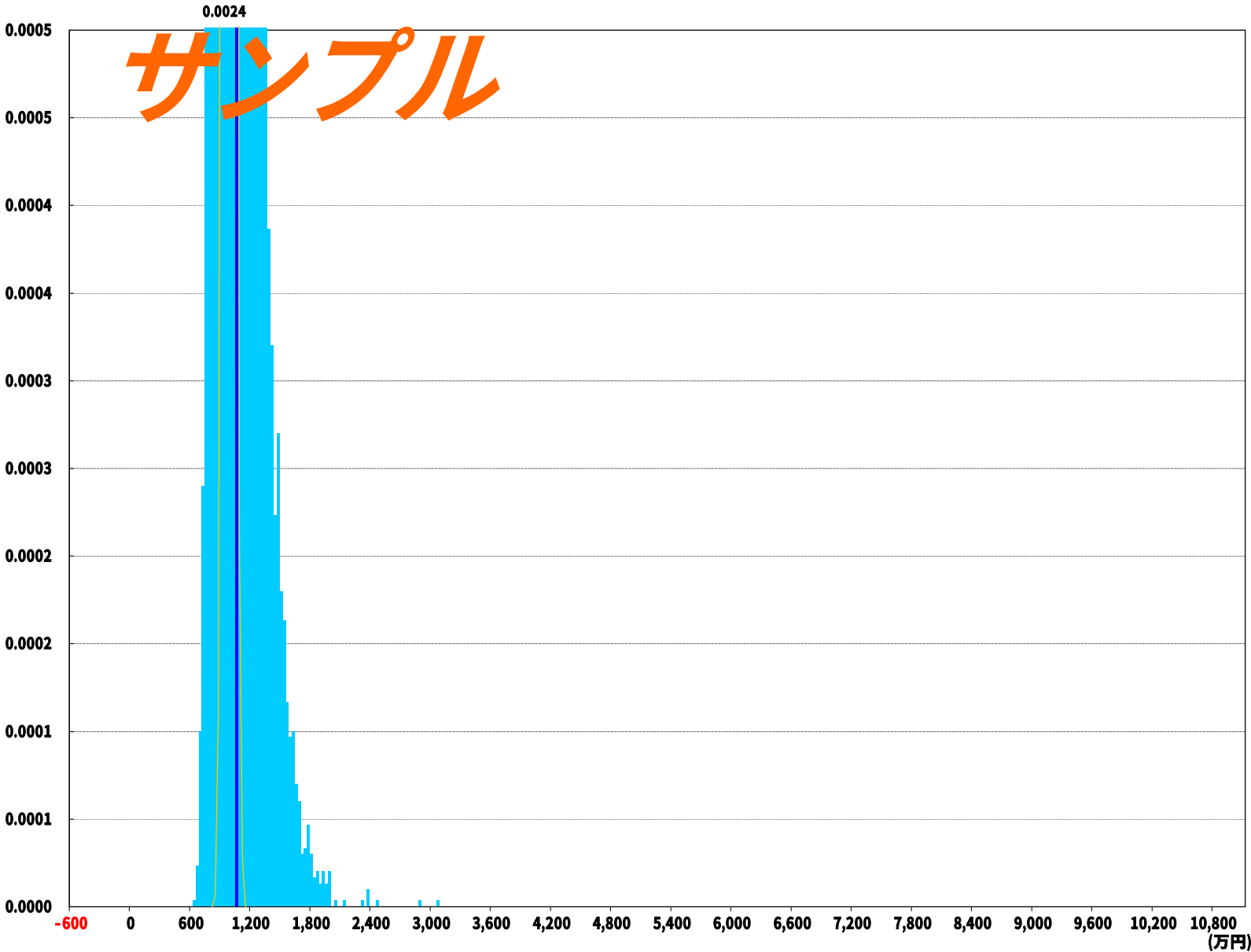
注) 横軸は2010年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	36歳	
花子様	34歳	
一郎様	10歳	小学生
次郎様	7歳	小学生

統計情報	
平均額	892万円
標準偏差	167万円
下側95%バリュアットリスク	669万円
上側95%バリュアットリスク	1,203万円

図表7-1-24-5 2011年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-24)

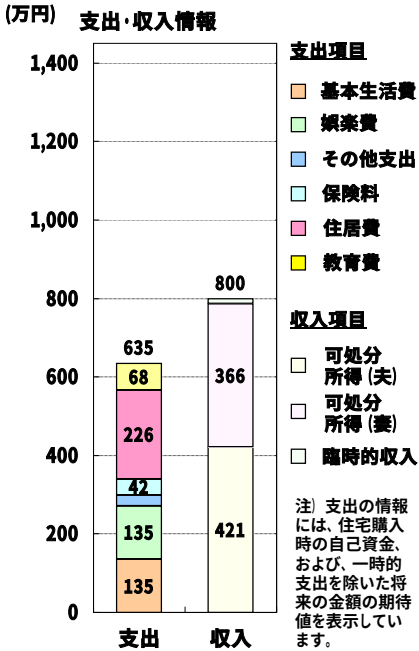
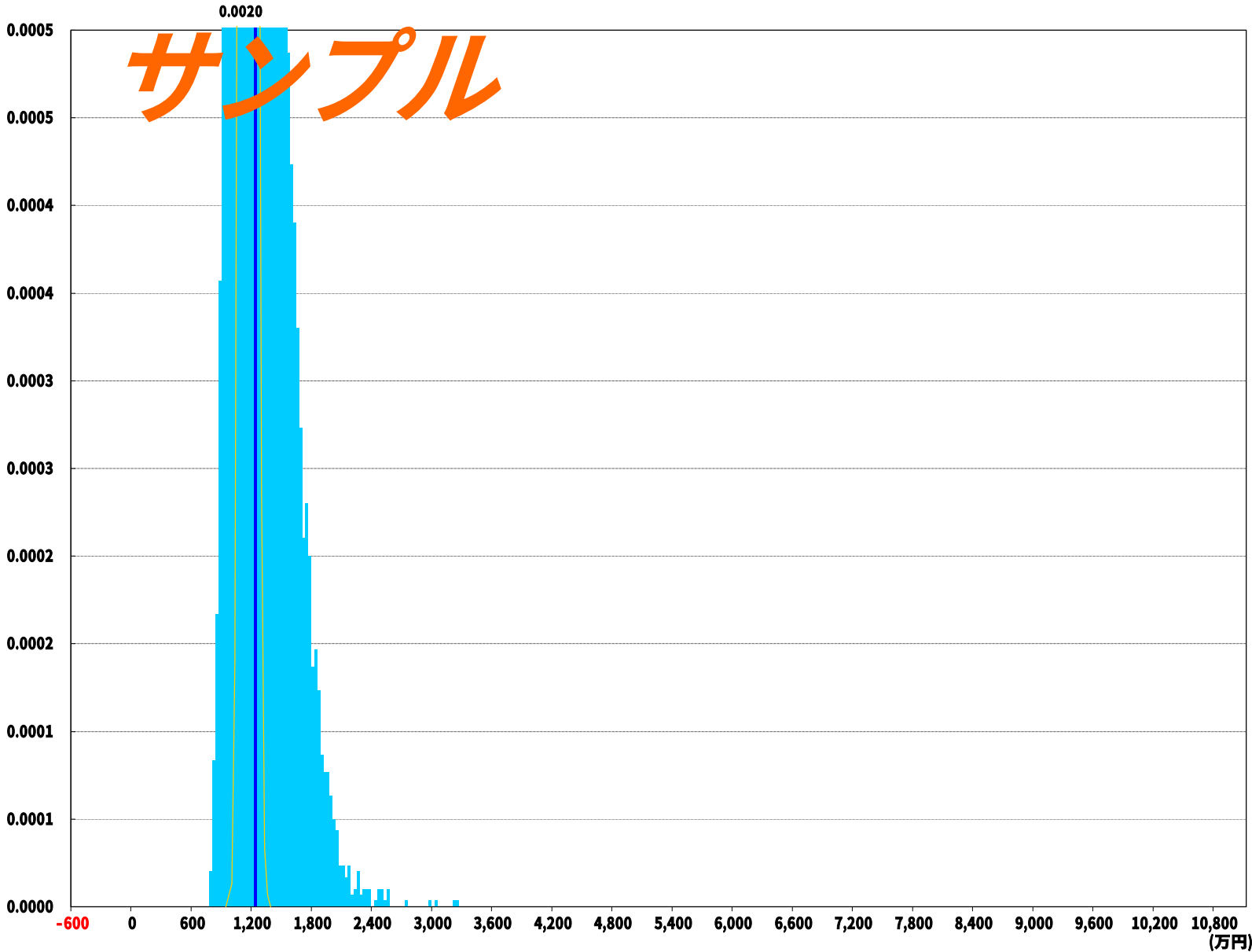


家族情報 (年末時点)		
太郎様	37歳	
花子様	35歳	
一郎様	11歳	小学生
次郎様	8歳	小学生

統計情報	
平均額	1,064万円
標準偏差	199万円
下側95%バリュアットリスク	806万円
上側95%バリュアットリスク	1,429万円

注) 横軸は2011年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-24-6 2012年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-24）

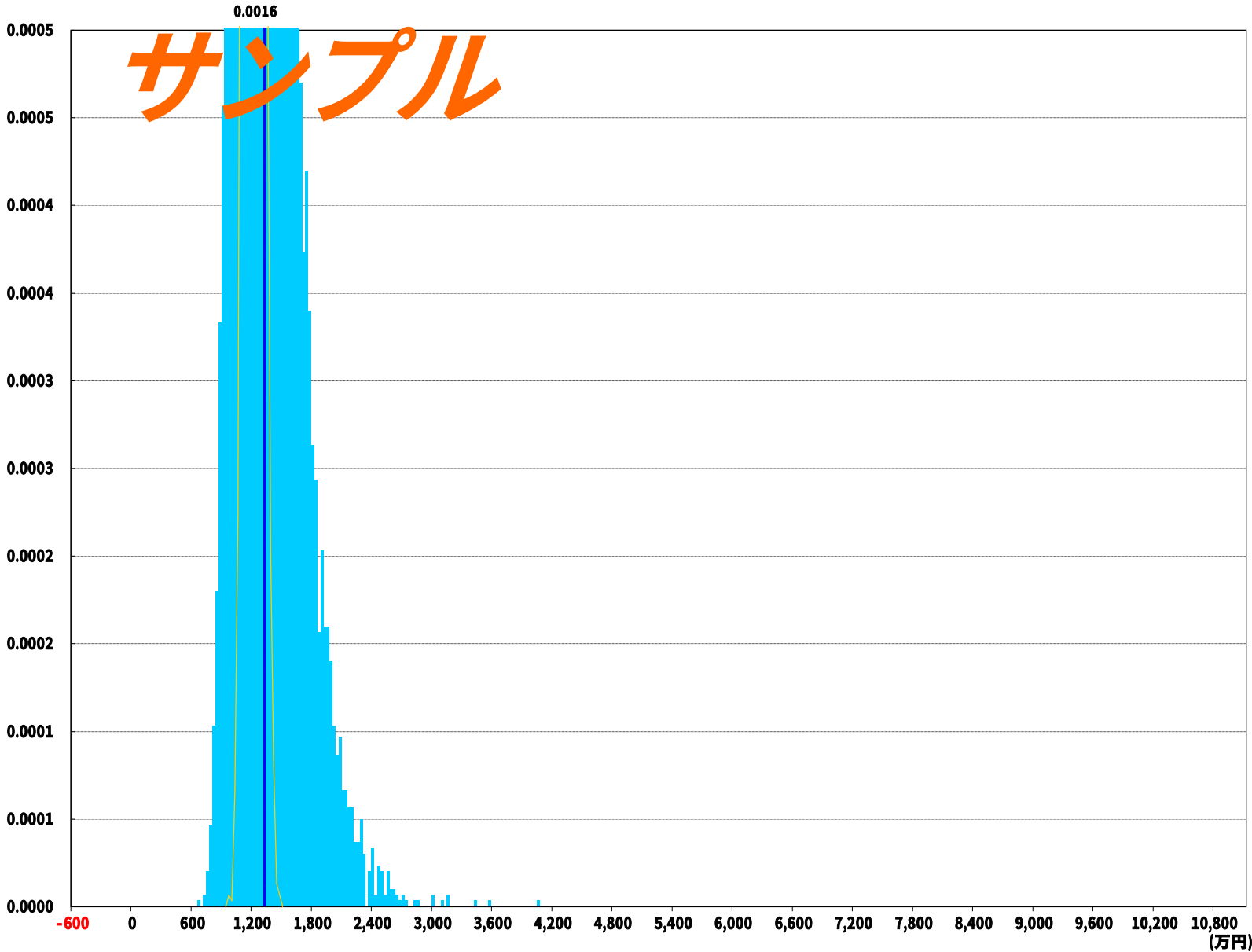


家族情報（年末時点）		
太郎様	38歳	
花子様	36歳	
一郎様	12歳	小学生
次郎様	9歳	小学生

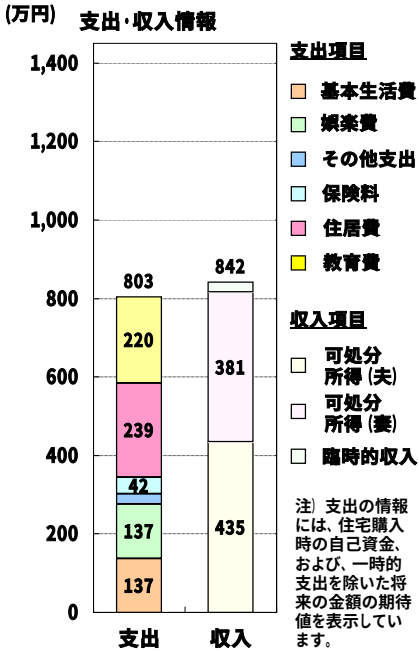
統計情報	
平均額	1,260万円
標準偏差	242万円
下側95%バリュアットリスク	945万円
上側95%バリュアットリスク	1,709万円

注) 横軸は2012年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-24-7 2013年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-24）



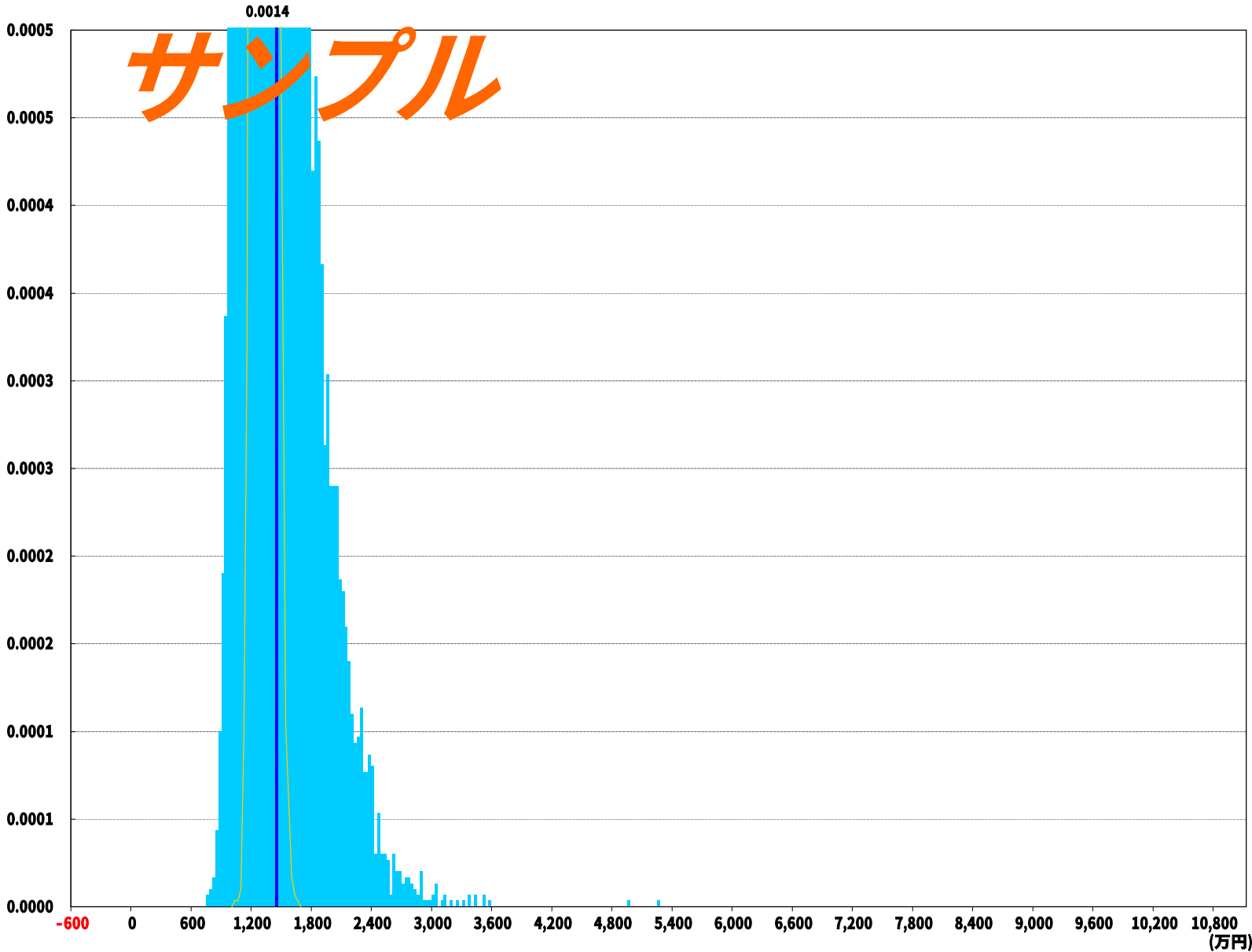
注）横軸は2013年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



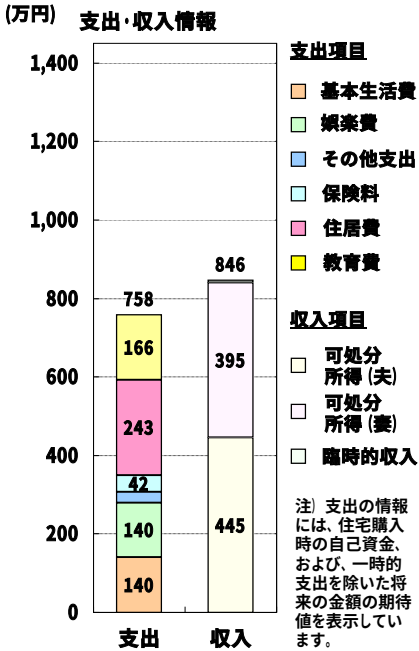
家族情報（年末時点）		
太郎様	39歳	
花子様	37歳	
一郎様	13歳	中学生
次郎様	10歳	小学生

統計情報	
平均額	1,336万円
標準偏差	291万円
下側95%バリュアットリスク	954万円
上側95%バリュアットリスク	1,868万円

図表7-1-24-8 2014年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-24）



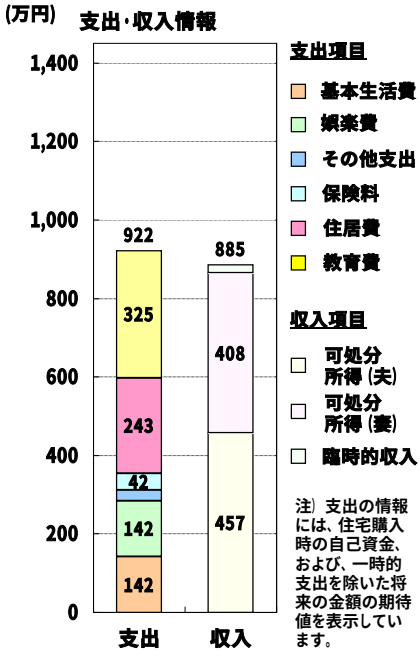
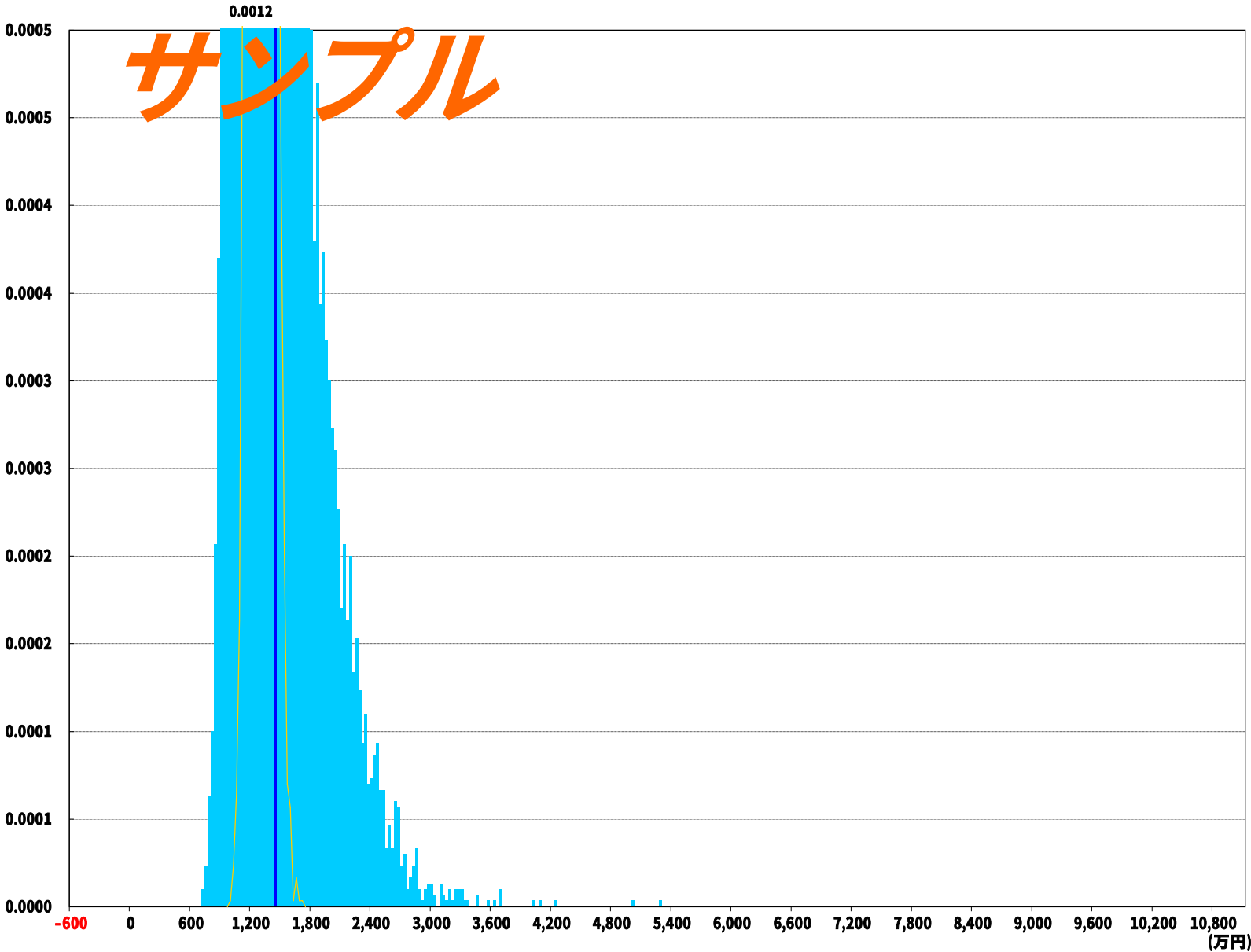
注) 横軸は2014年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	40歳	
花子様	38歳	
一郎様	14歳	中学生
次郎様	11歳	小学生

統計情報	
平均額	1,463万円
標準偏差	343万円
下側95%バリュアットリスク	1,011万円
上側95%バリュアットリスク	2,095万円

図表7-1-24-9 2015年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-24）



家族情報 (年末時点)

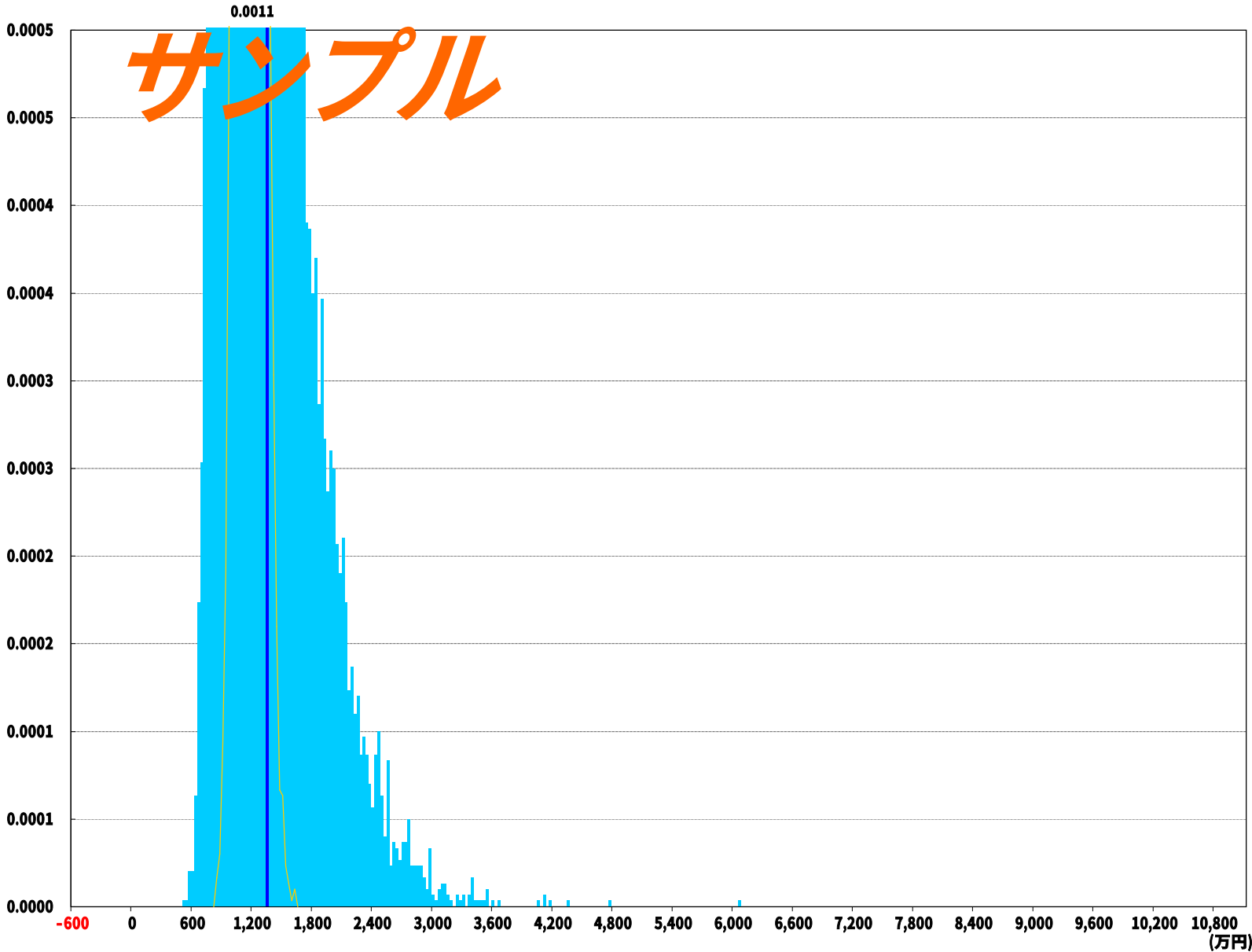
太郎様	41歳	
花子様	39歳	
一郎様	15歳	中学生
次郎様	12歳	中学生

統計情報

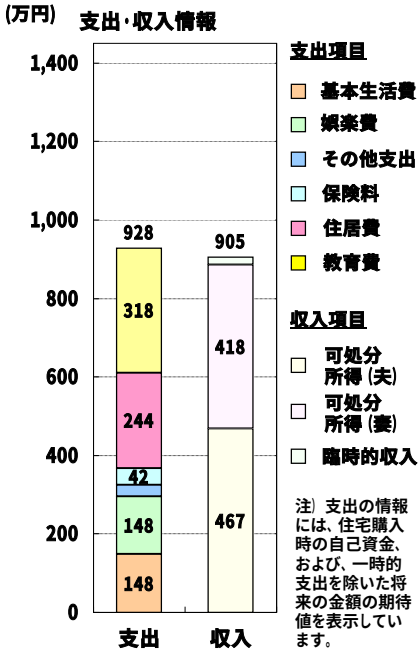
平均額	1,469万円
標準偏差	398万円
下側95%バリュアットリスク	948万円
上側95%バリュアットリスク	2,211万円

注) 横軸は2015年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-24-10 2016年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-24)



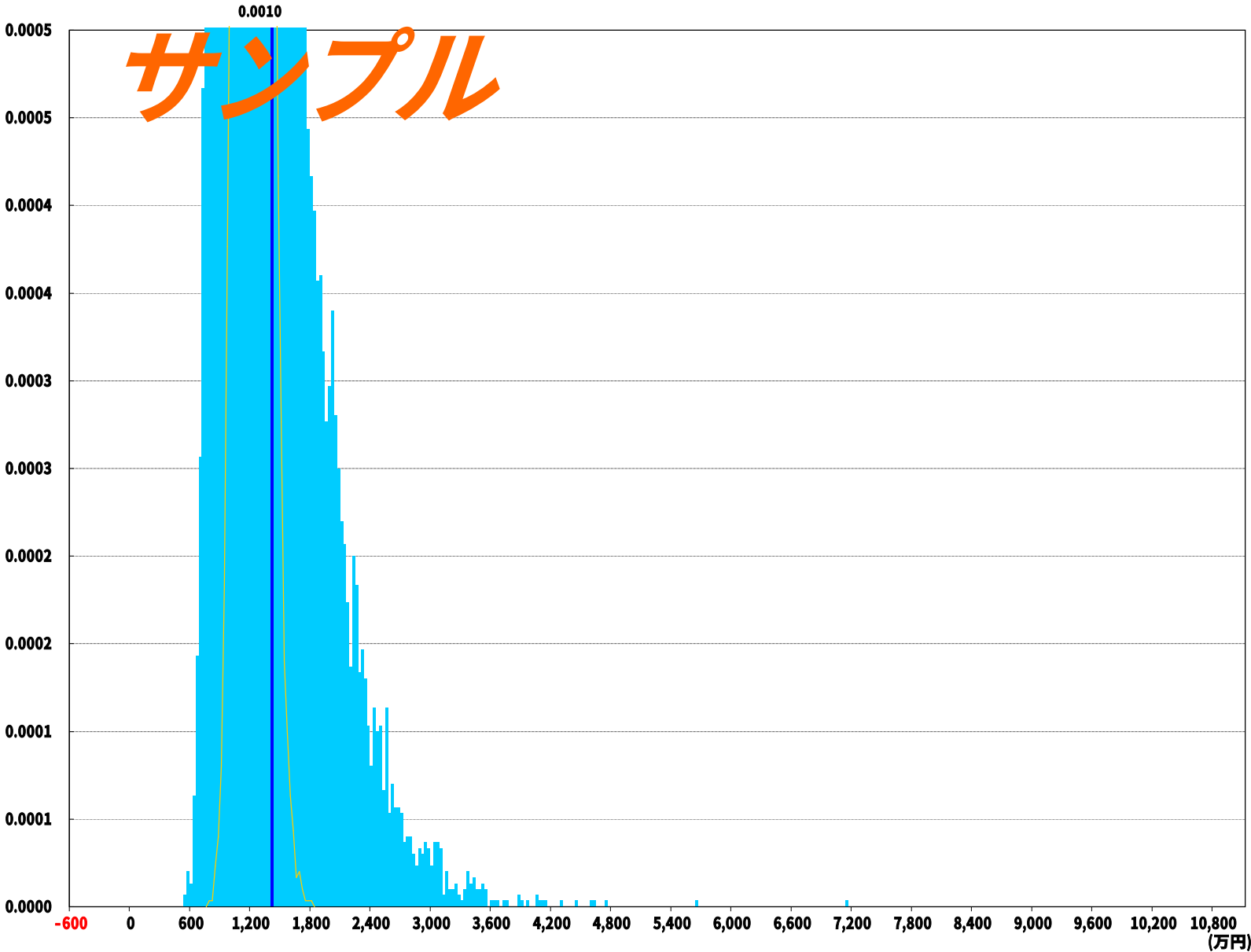
注) 横軸は2016年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



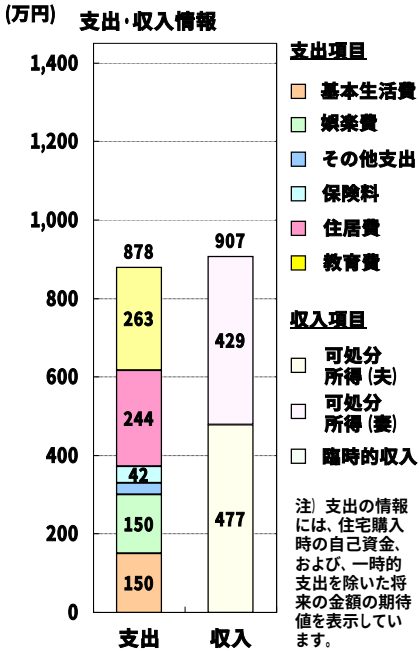
家族情報 (年末時点)		
太郎様	42歳	
花子様	40歳	
一郎様	16歳	高校生
次郎様	13歳	中学生

統計情報	
平均額	1,366万円
標準偏差	449万円
下側95%バリュアットリスク	781万円
上側95%バリュアットリスク	2,194万円

図表7-1-24-11 2017年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-24)



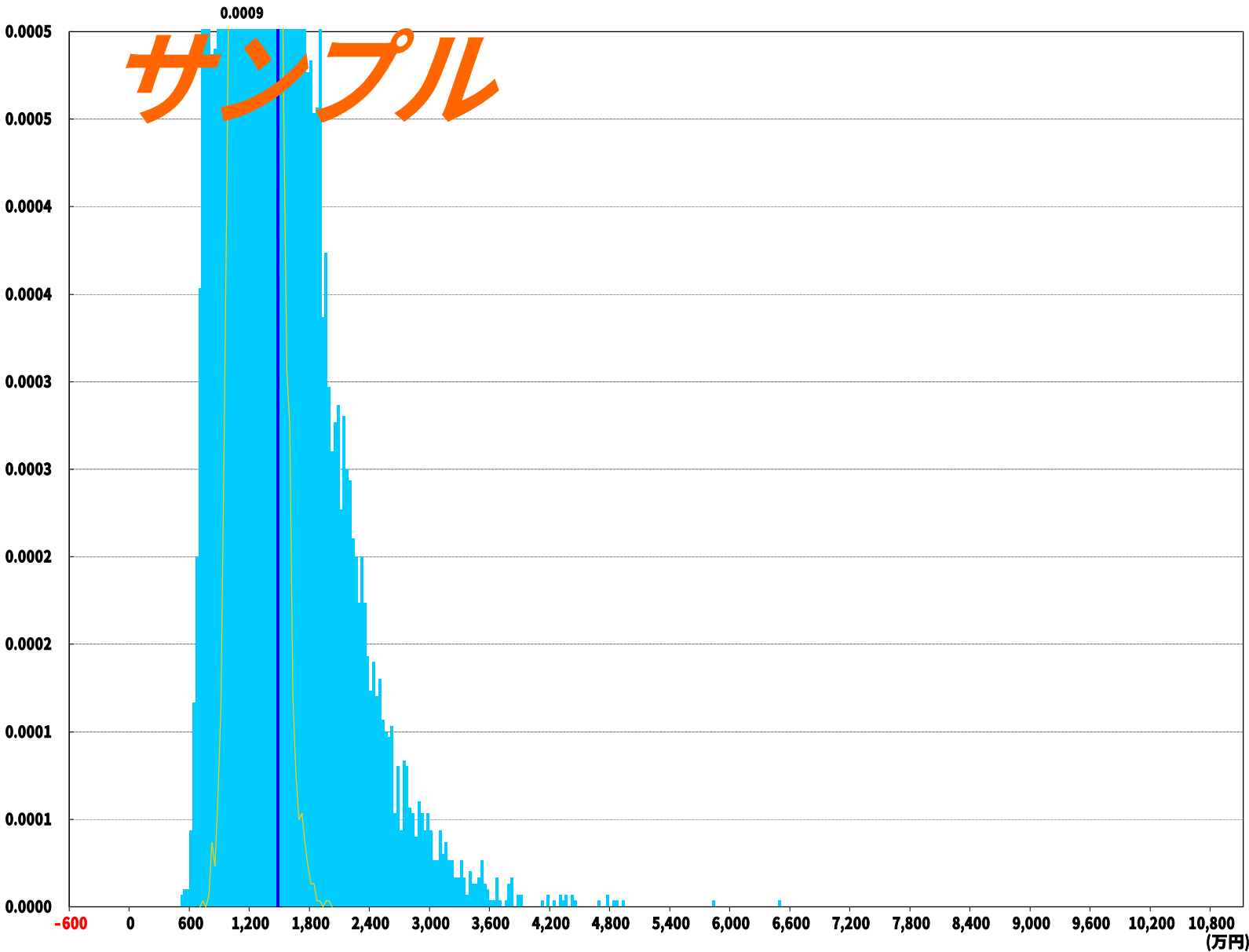
注) 横軸は2017年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



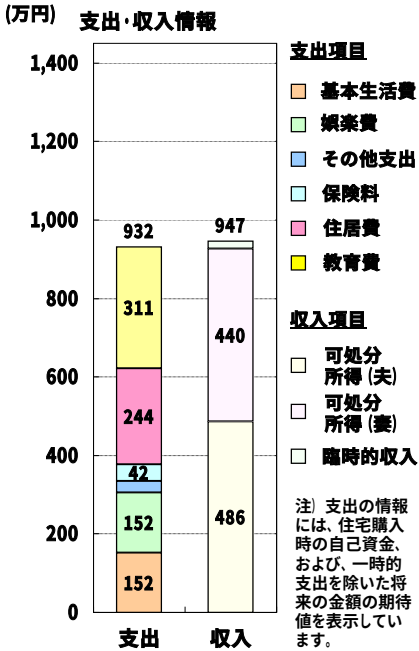
家族情報 (年末時点)		
太郎様	43歳	
花子様	41歳	
一郎様	17歳	高校生
次郎様	14歳	中学生

統計情報	
平均額	1,433万円
標準偏差	505万円
下側95%バリュアットリスク	782万円
上側95%バリュアットリスク	2,365万円

図表7-1-24-12 2018年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-24)



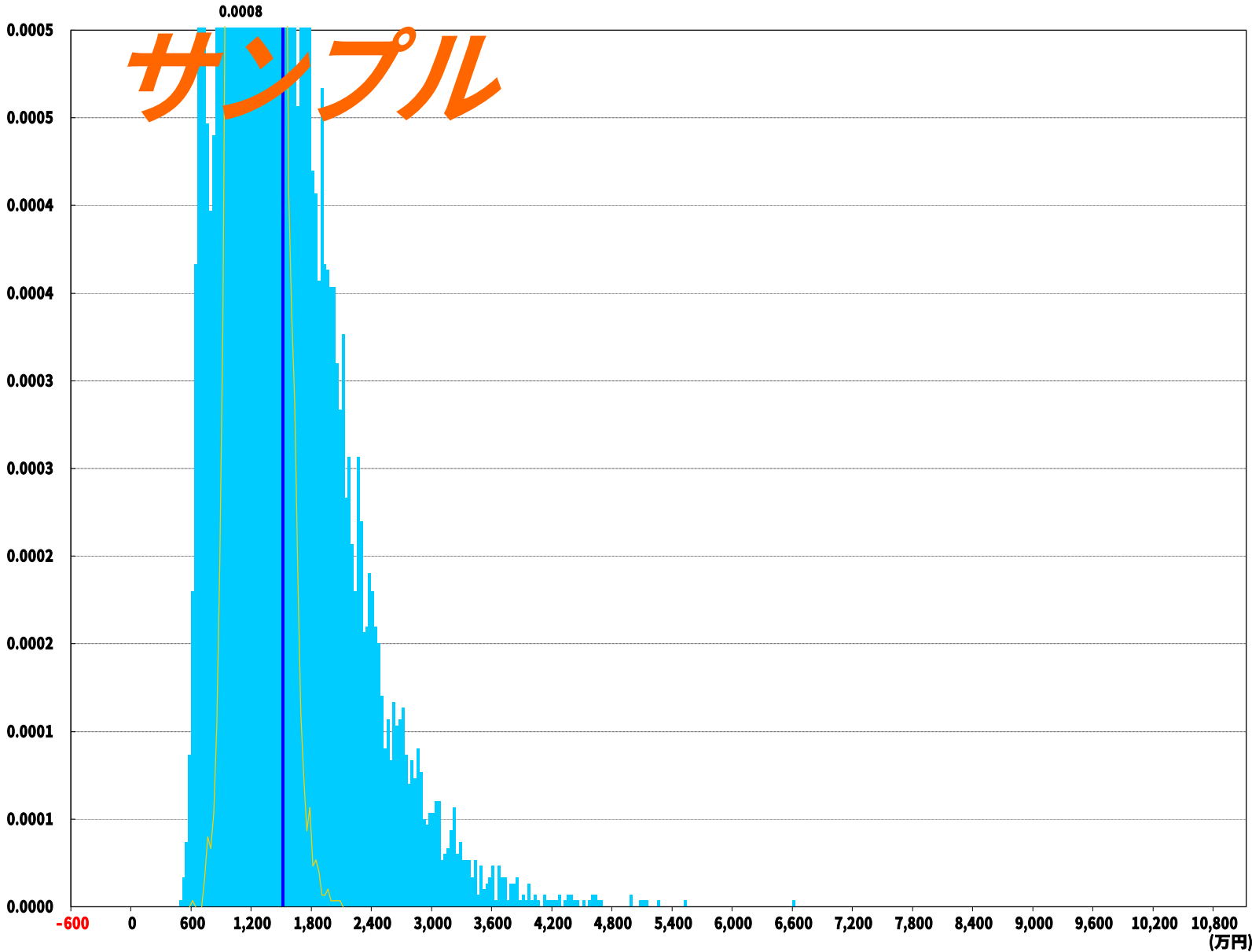
注) 横軸は2018年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。
面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。
オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



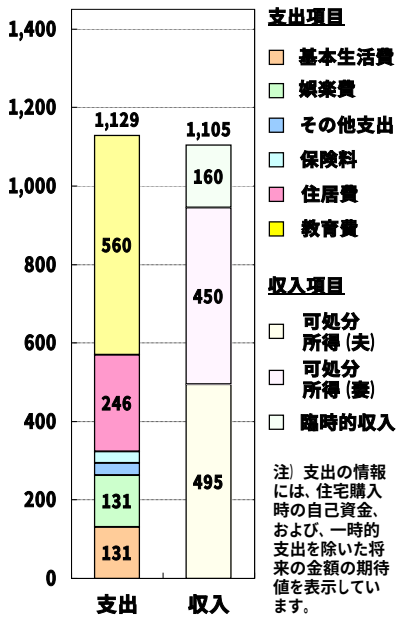
家族情報 (年末時点)		
太郎様	44歳	
花子様	42歳	
一郎様	18歳	高校生
次郎様	15歳	高校生

統計情報	
平均額	1,490万円
標準偏差	562万円
下側95%バリュアットリスク	766万円
上側95%バリュアットリスク	2,530万円

図表7-1-24-13 2019年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-24)



(万円) 支出・収入情報



家族情報 (年末時点)

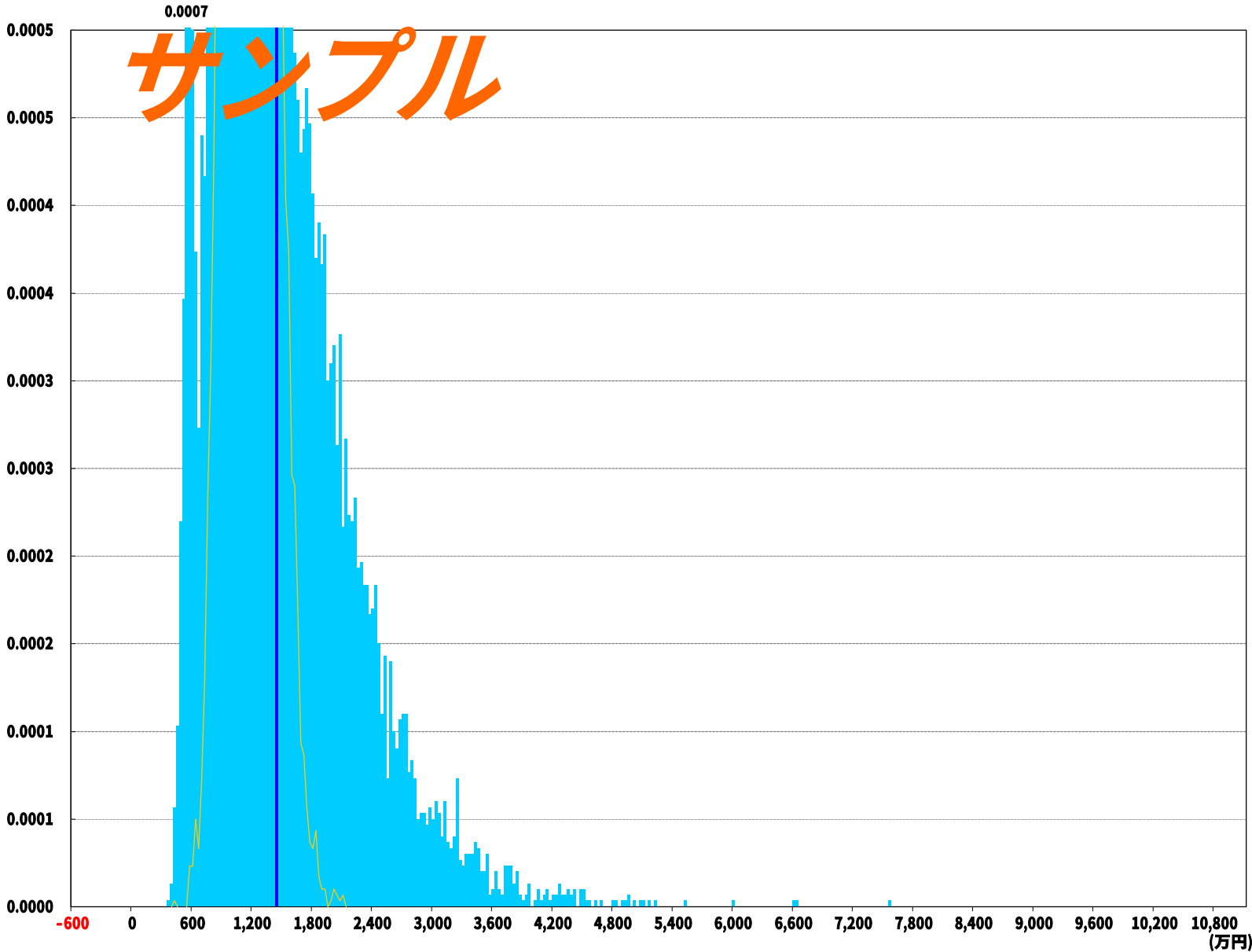
太郎様	45歳	
花子様	43歳	
一郎様	19歳	大学生
次郎様	16歳	高校生

統計情報

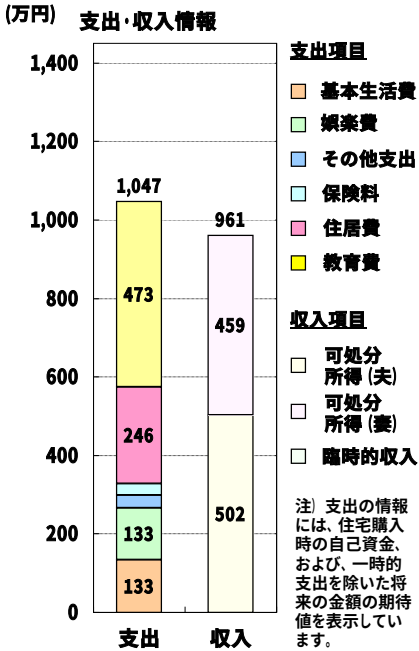
平均額	1,510万円
標準偏差	623万円
下側95%バリュアットリスク	706万円
上側95%バリュアットリスク	2,693万円

注) 横軸は2019年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-24-14 2020年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-24)



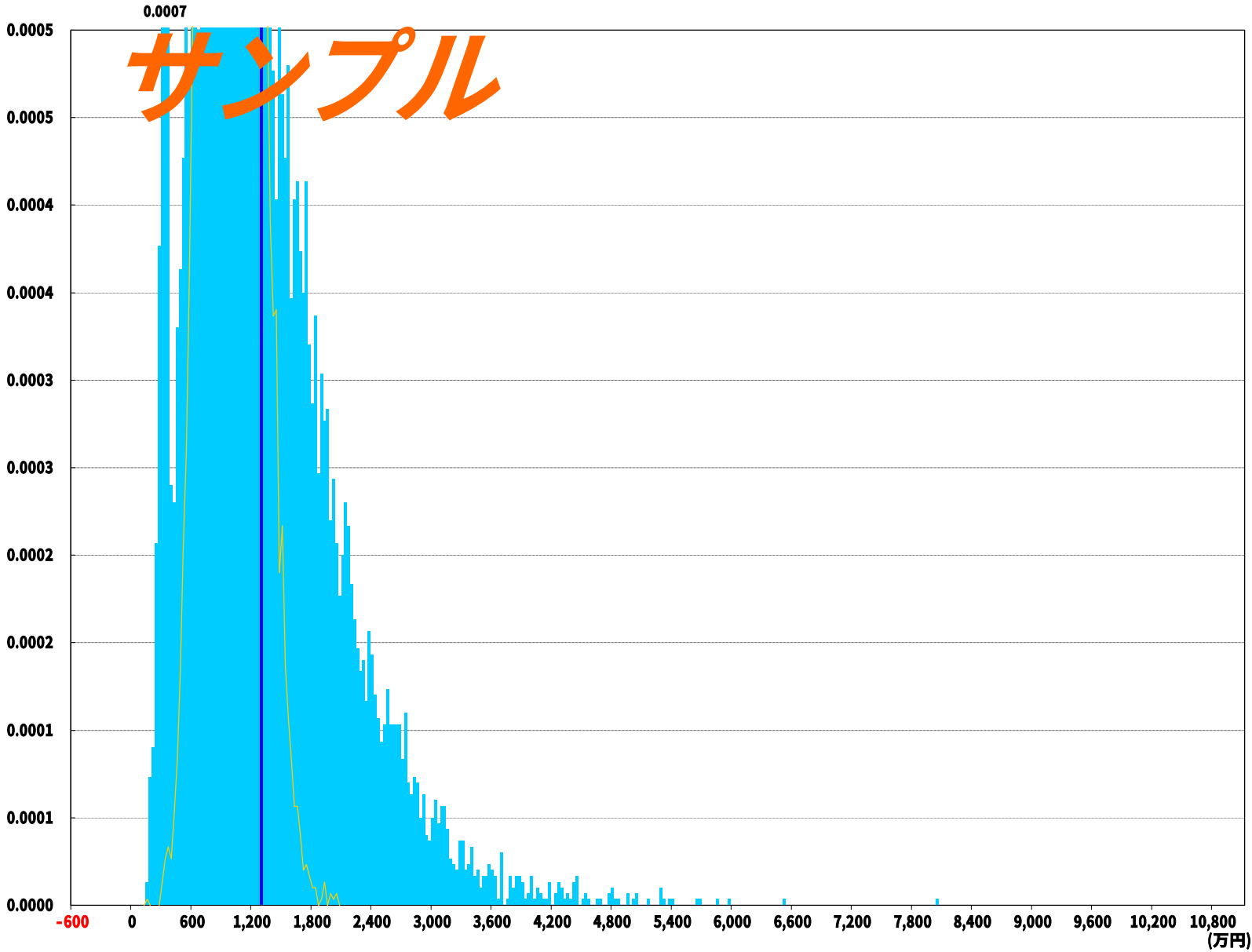
注) 横軸は2020年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



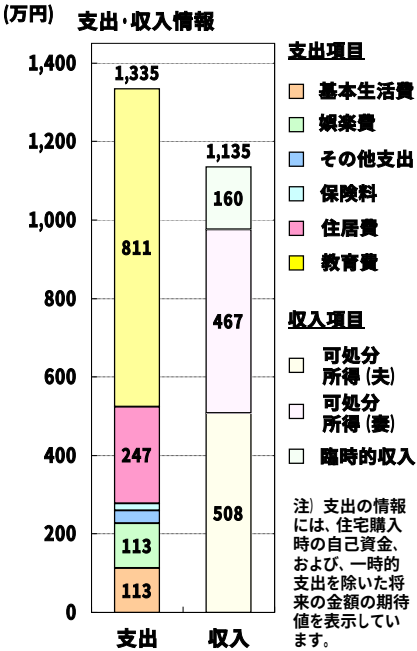
家族情報 (年末時点)		
太郎様	46歳	
花子様	44歳	
一郎様	20歳	大学生
次郎様	17歳	高校生

統計情報	
平均額	1,466万円
標準偏差	689万円
下側95%バリュアットリスク	579万円
上側95%バリュアットリスク	2,741万円

図表7-1-24-15 2021年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-24)



注) 横軸は2021年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



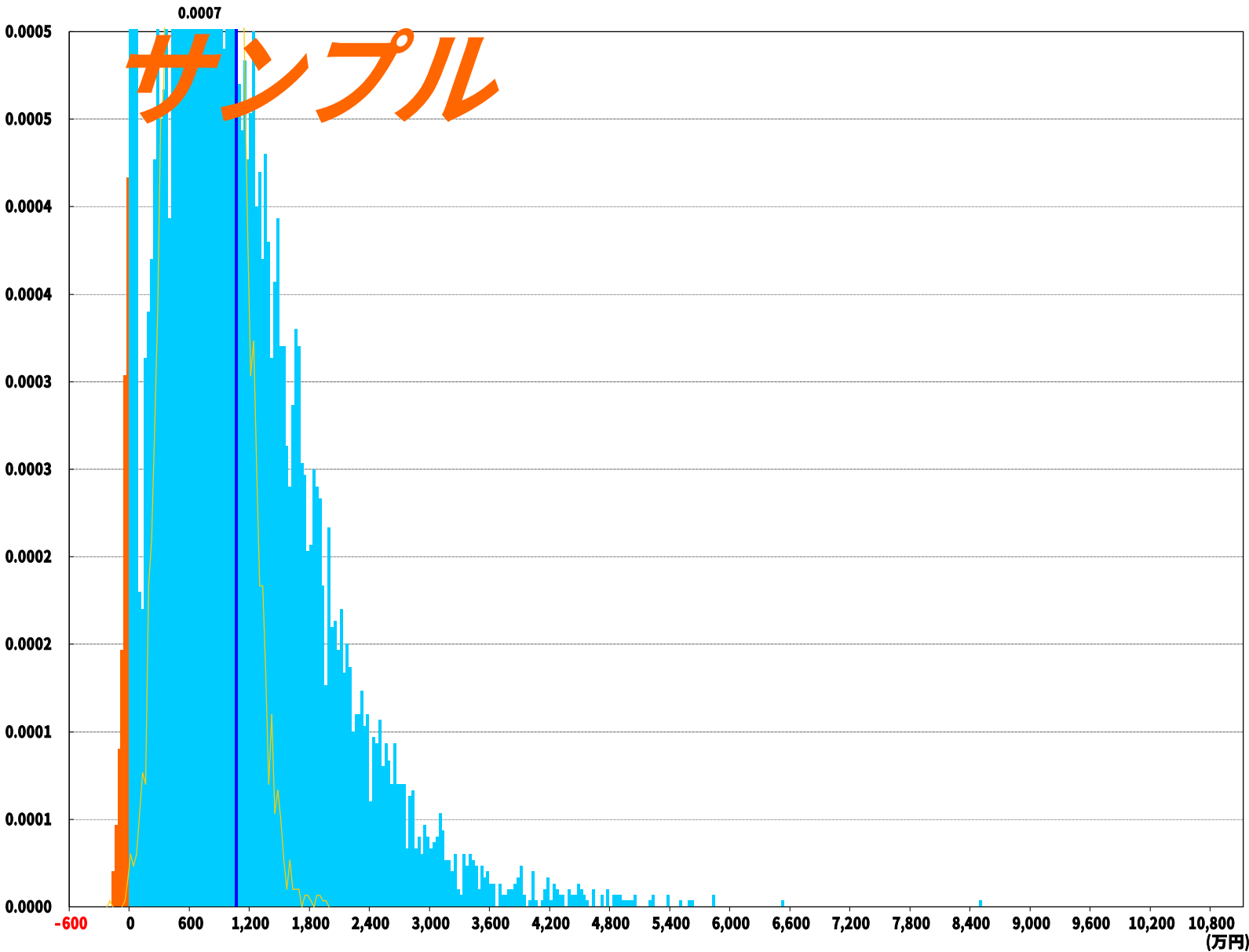
家族情報 (年末時点)

太郎様	47歳	
花子様	45歳	
一郎様	21歳	大学生
次郎様	18歳	大学生

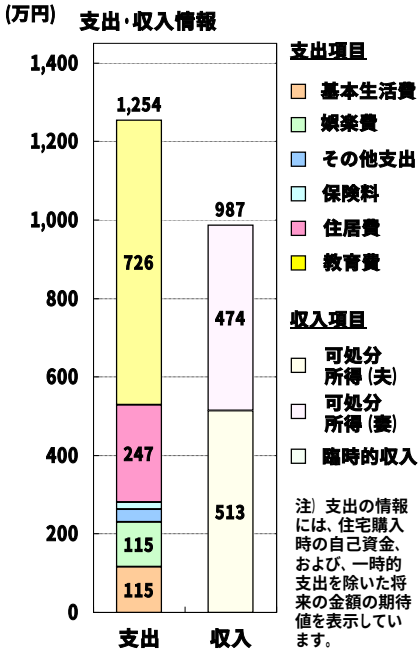
統計情報

平均額	1,309万円
標準偏差	751万円
下側95%バリュアットリスク	344万円
上側95%バリュアットリスク	2,707万円

図表7-1-24-16 2022年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-24)



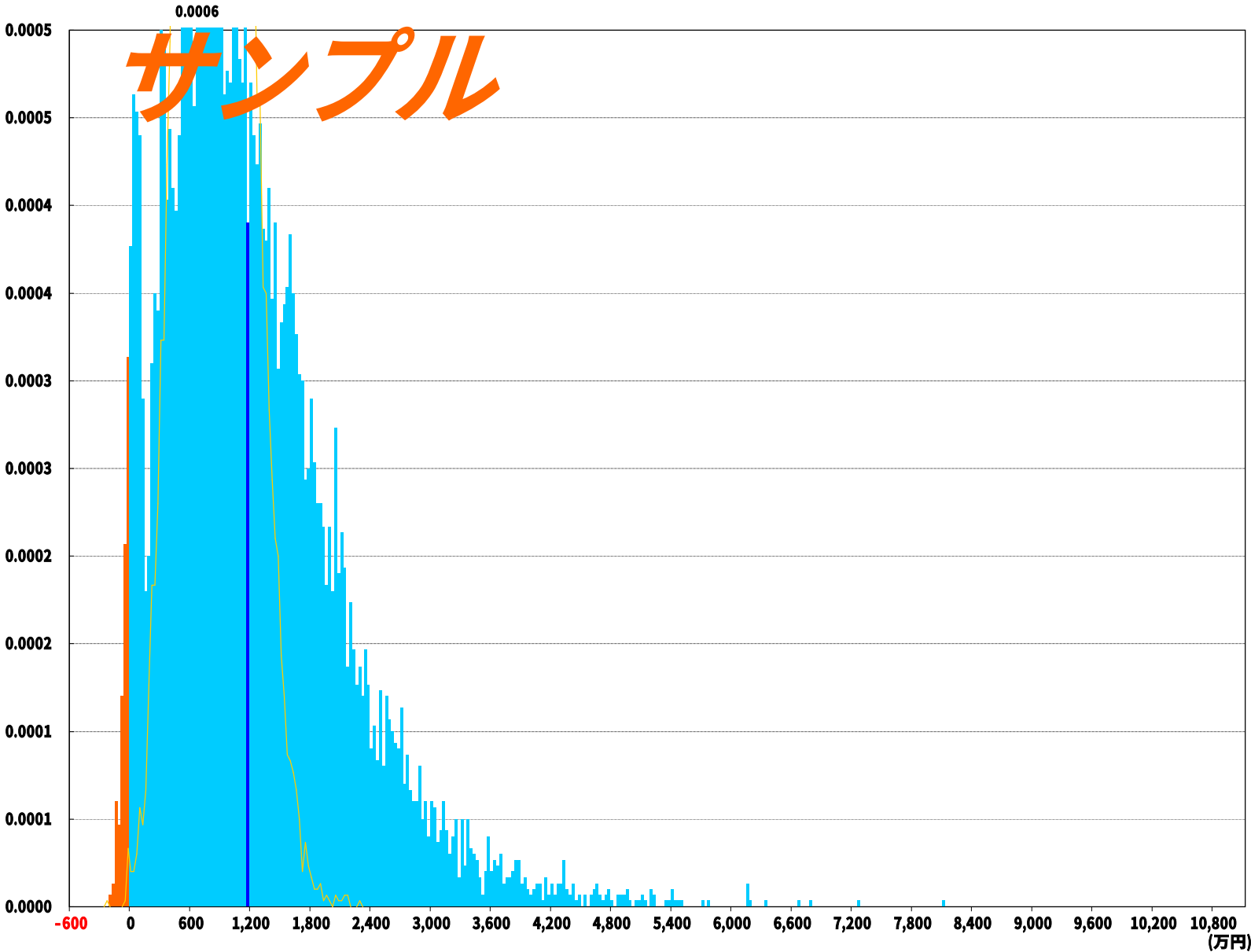
注) 横軸は2022年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



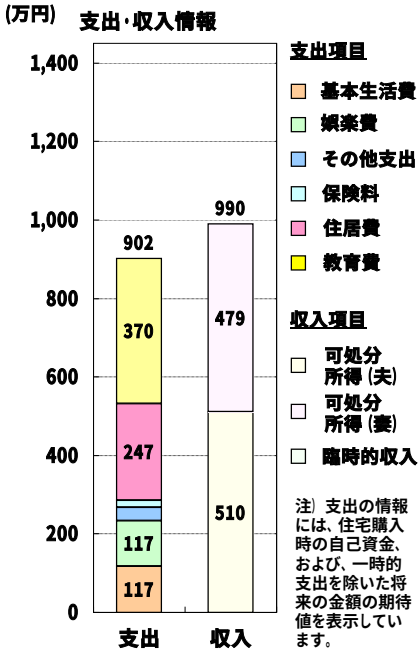
家族情報 (年末時点)		
太郎様	48歳	
花子様	46歳	
一郎様	22歳	大学生
次郎様	19歳	大学生

統計情報	
平均額	1,080万円
標準偏差	818万円
下側95%バリュアットリスク	37万円
上側95%バリュアットリスク	2,604万円

図表7-1-24-17 2023年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-24)



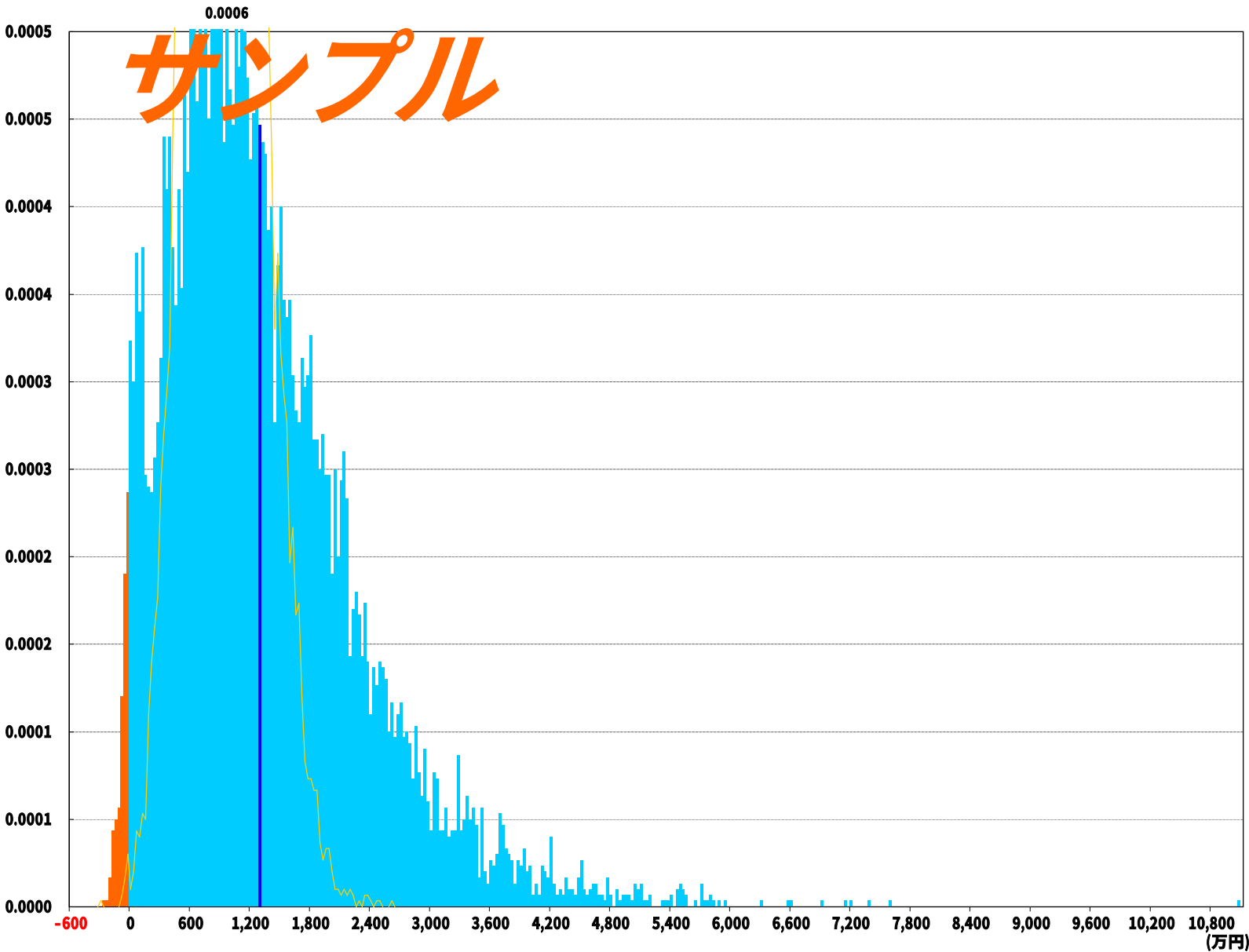
注) 横軸は2023年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



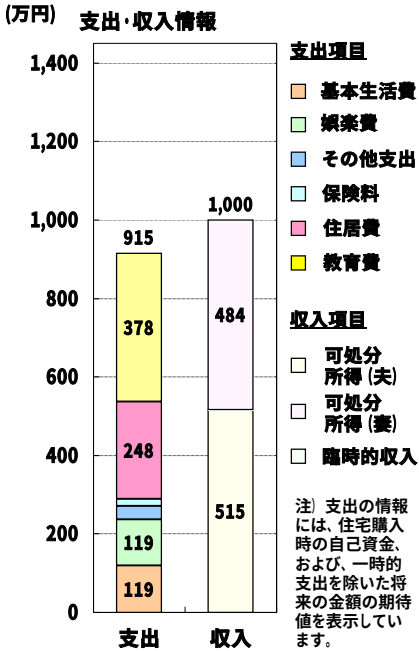
家族情報 (年末時点)		
太郎様	49歳	
花子様	47歳	
一郎様	23歳	
次郎様	20歳	大学生

統計情報	
平均額	1,198万円
標準偏差	888万円
下側95%バリュアットリスク	64万円
上側95%バリュアットリスク	2,850万円

図表7-1-24-18 2024年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-24）



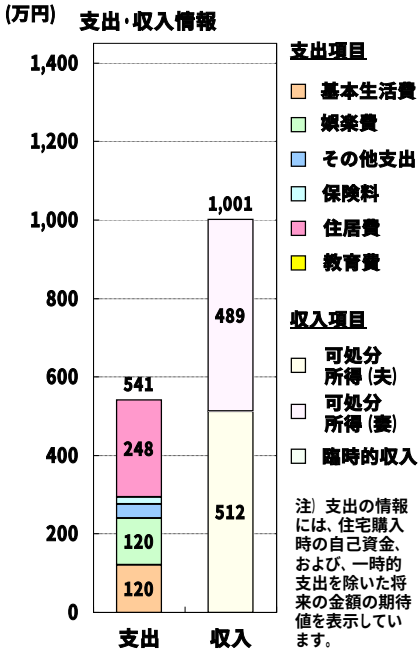
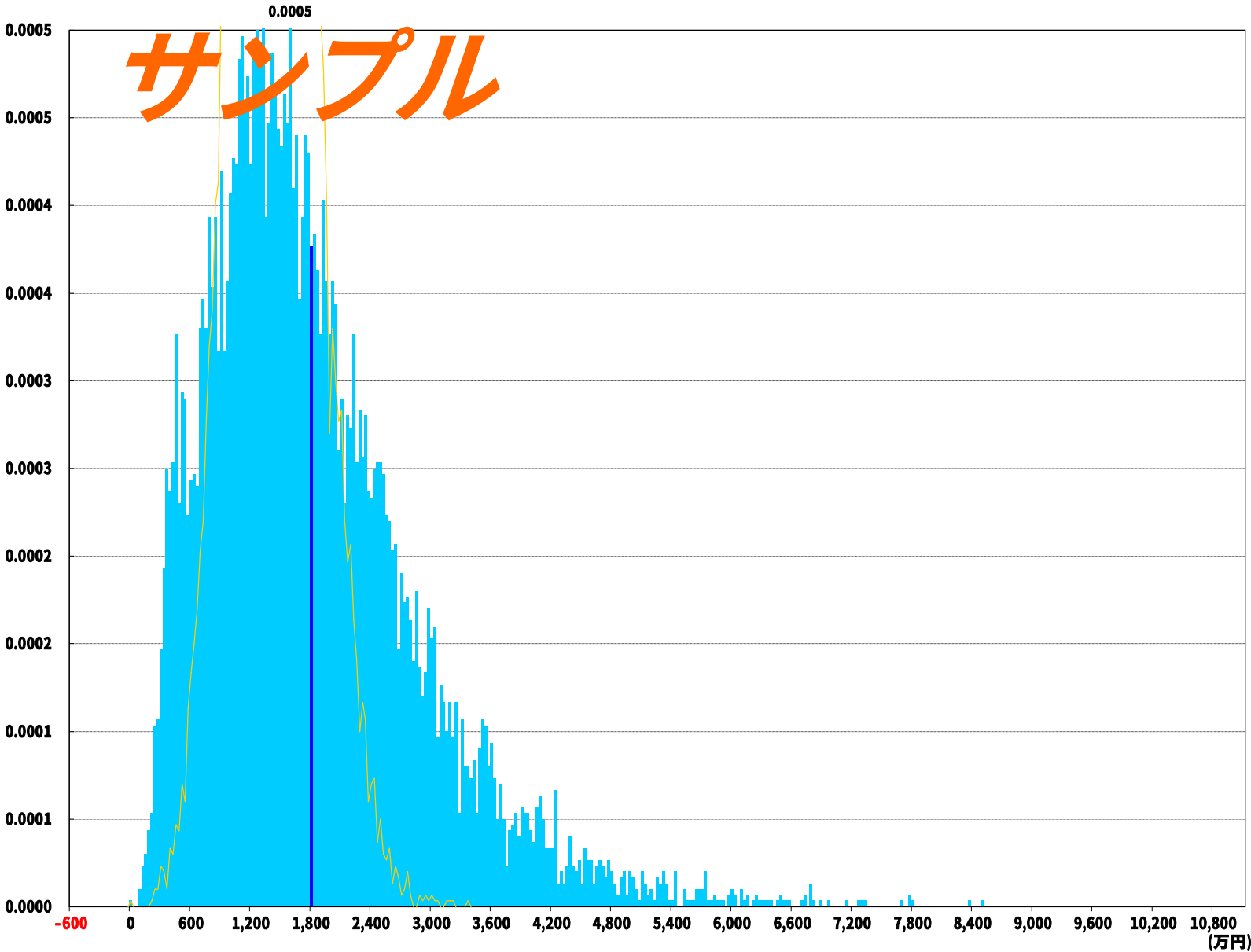
注）横軸は2024年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	50歳	
花子様	48歳	
一郎様	24歳	
次郎様	21歳	大学生

統計情報	
平均額	1,316万円
標準偏差	964万円
下側95%バリュアットリスク	86万円
上側95%バリュアットリスク	3,141万円

図表7-1-24-19 2025年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-24)

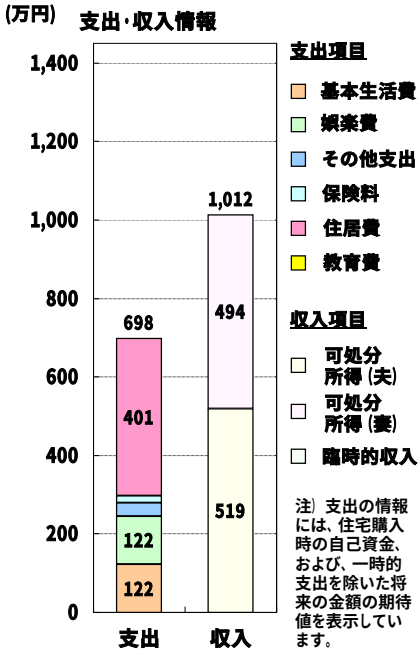
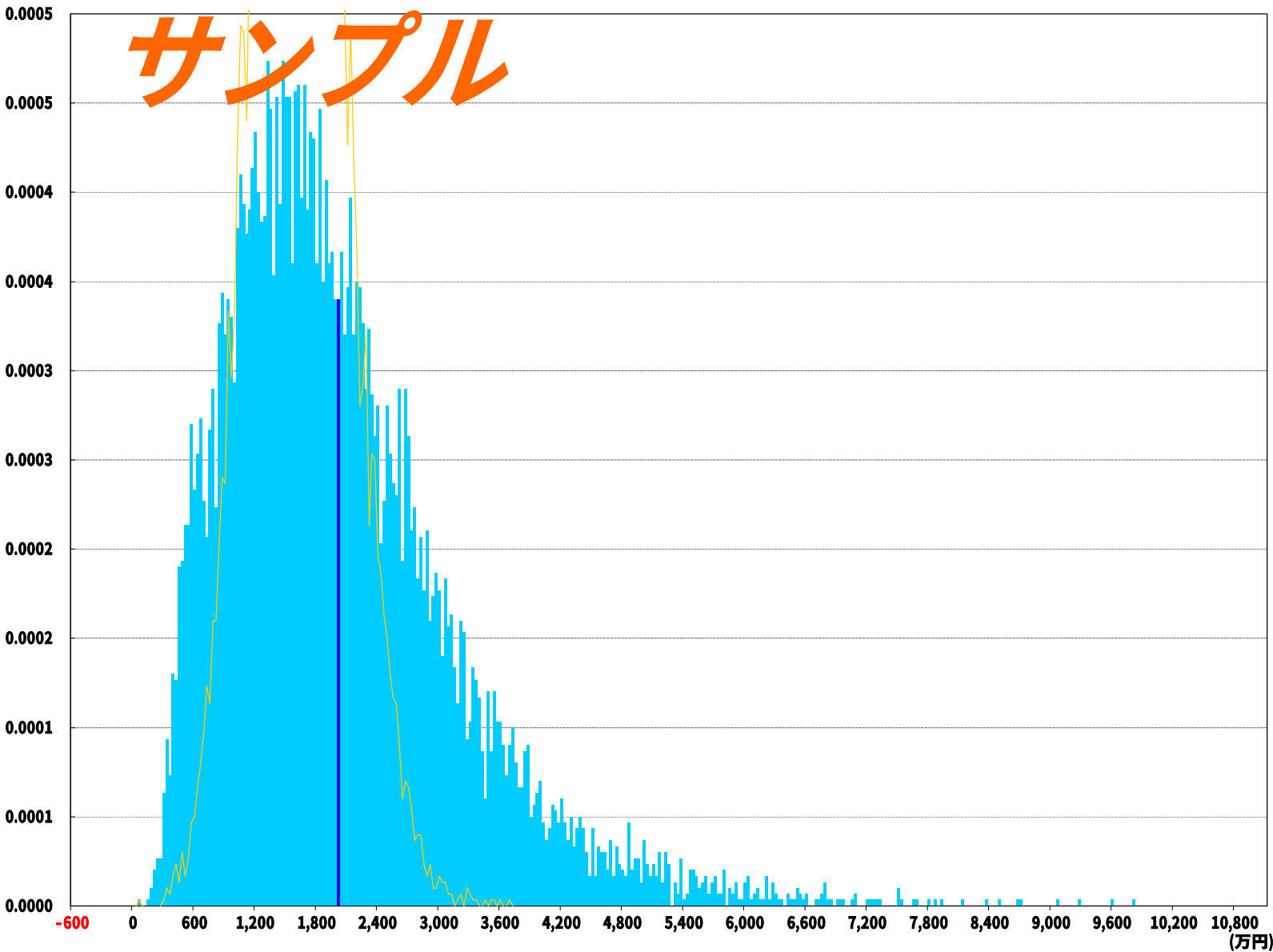


家族情報 (年末時点)		
太郎様	51歳	
花子様	49歳	
一郎様	25歳	
次郎様	22歳	

統計情報	
平均額	1,813万円
標準偏差	1,054万円
下側95%バリュアットリスク	470万円
上側95%バリュアットリスク	3,805万円

注) 横軸は2025年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-24-20 2026年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-24）

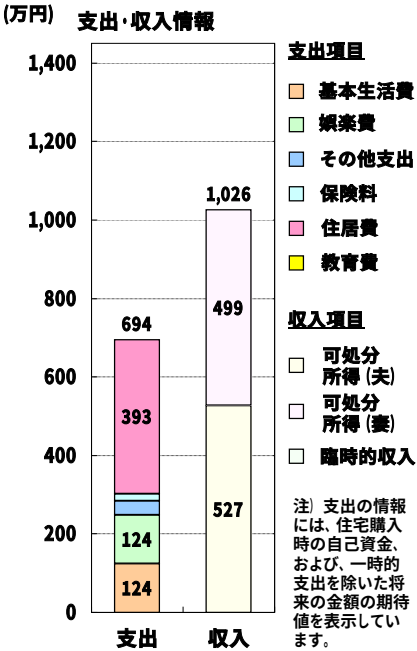
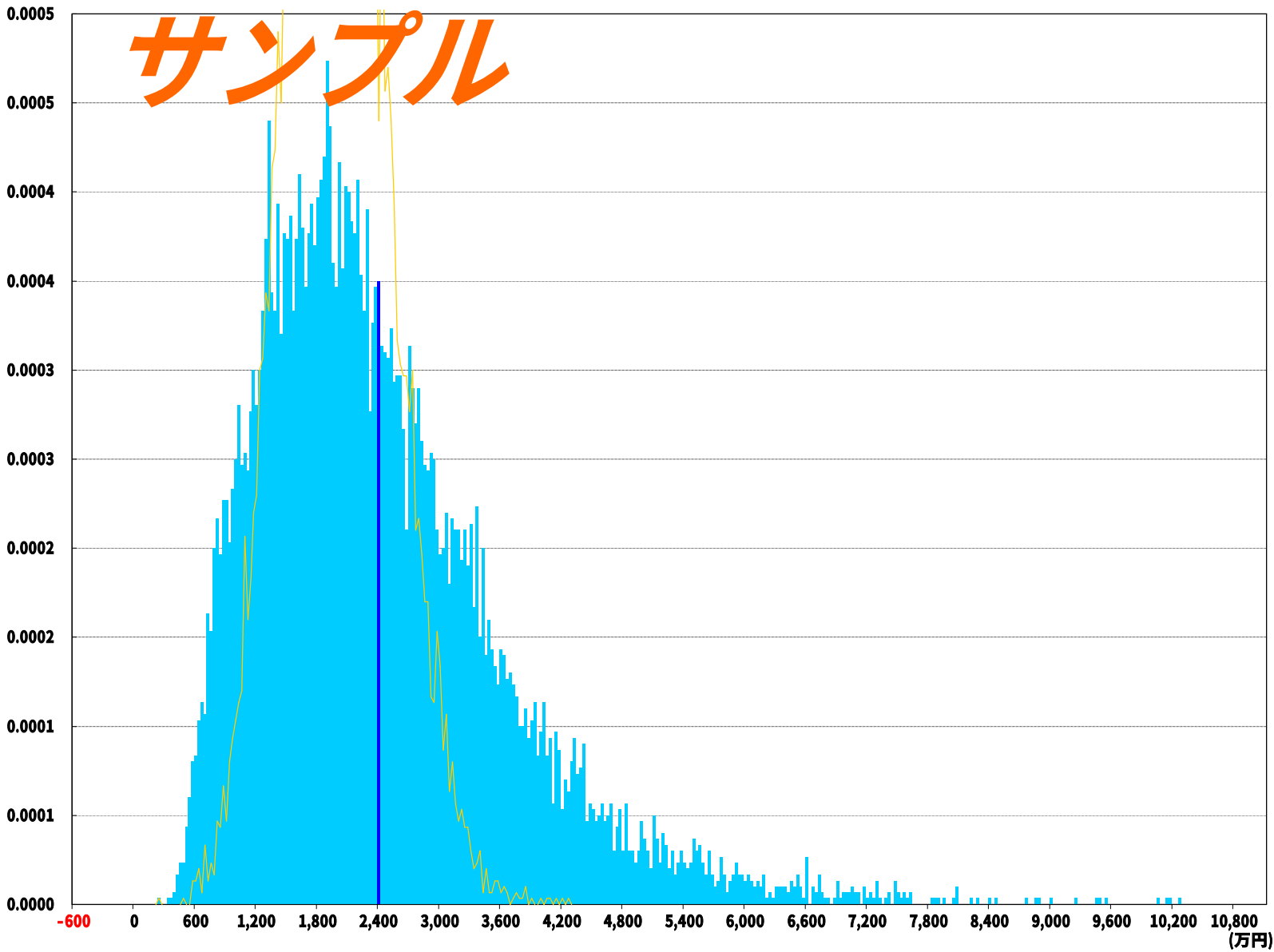


家族情報（年末時点）		
太郎様	52歳	
花子様	50歳	
一郎様	26歳	
次郎様	23歳	

統計情報	
平均額	2,033万円
標準偏差	1,139万円
下側95%バリュアットリスク	601万円
上側95%バリュアットリスク	4,166万円

注) 横軸は2026年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

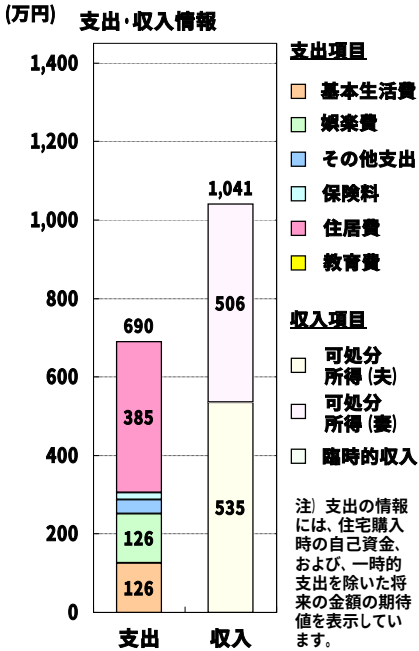
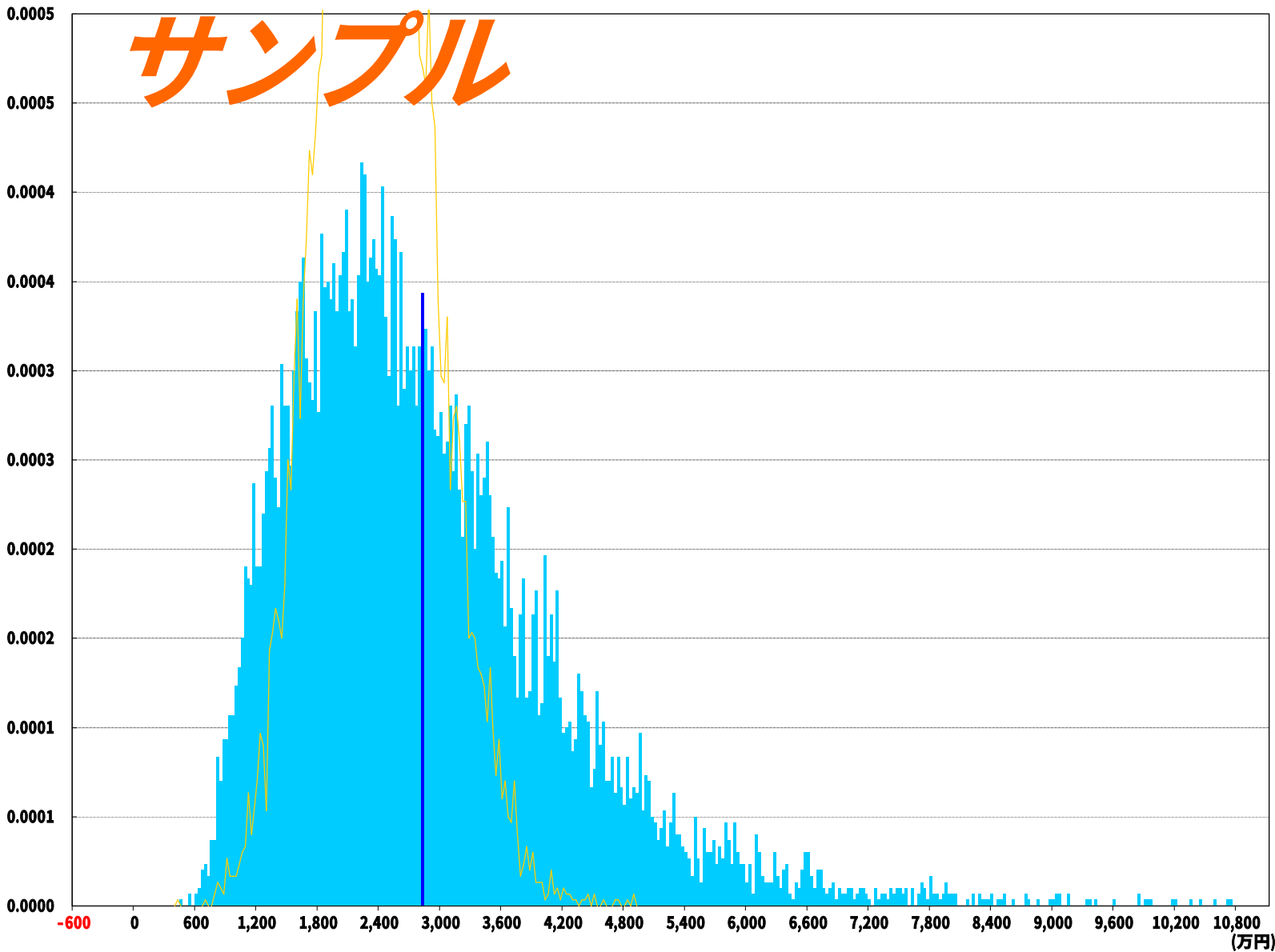
図表7-1-24-21 2027年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-24)



家族情報 (年末時点)		
太郎様	53歳	
花子様	51歳	
一郎様	27歳	
次郎様	24歳	

統計情報	
平均額	2,420万円
標準偏差	1,240万円
下側95%バリュアットリスク	879万円
上側95%バリュアットリスク	4,742万円

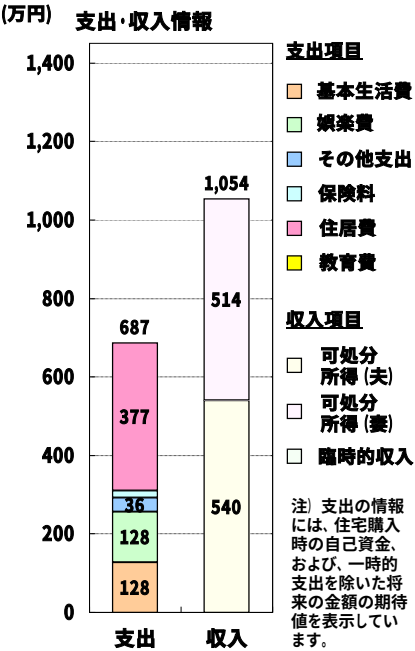
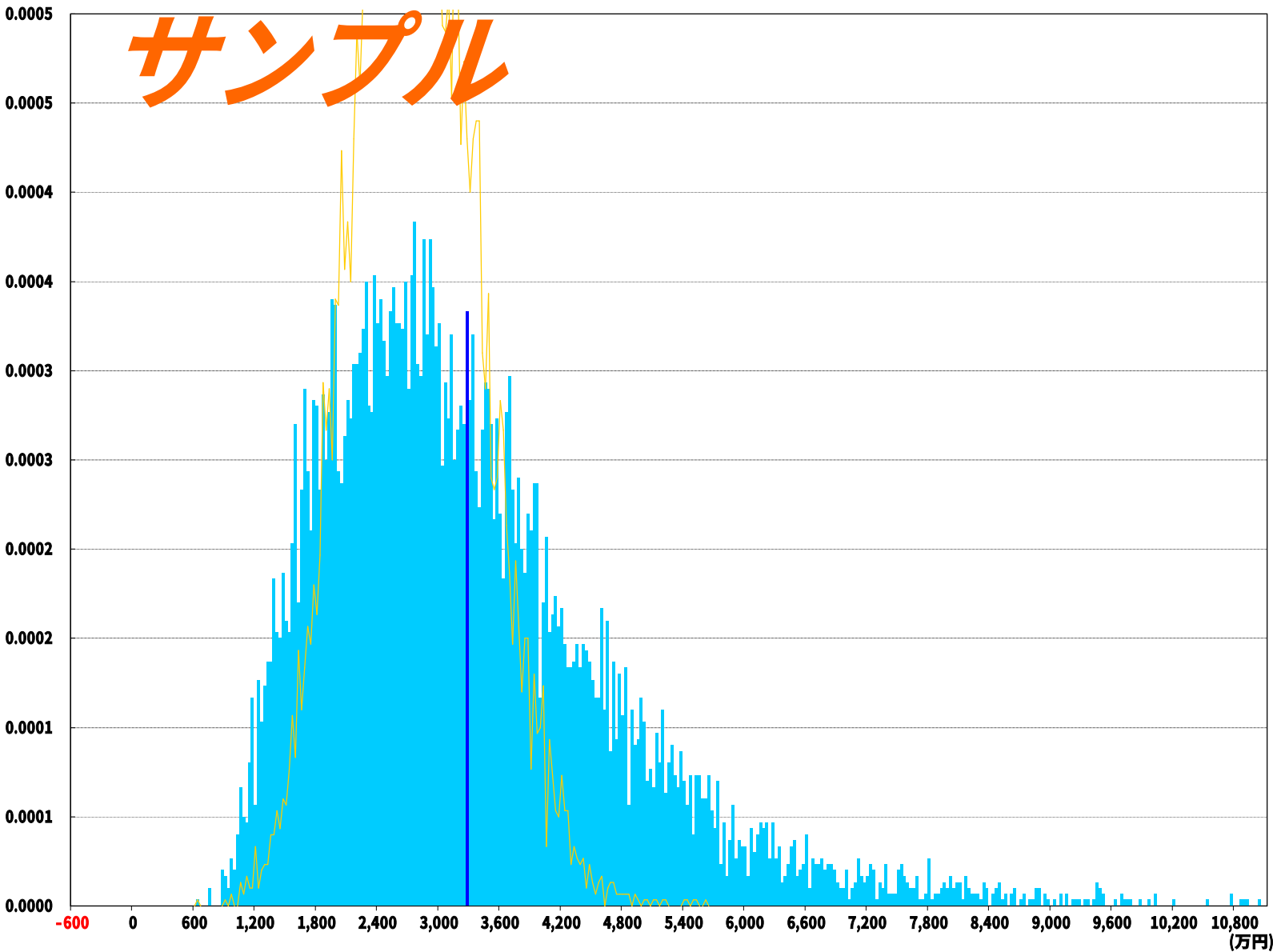
図表7-1-24-22 2028年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-24）



家族情報（年末時点）		
太郎様	54歳	
花子様	52歳	
一郎様	28歳	
次郎様	25歳	

統計情報	
平均額	2,836万円
標準偏差	1,356万円
下側95%バリュアットリスク	1,169万円
上側95%バリュアットリスク	5,313万円

図表7-1-24-23 2029年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-24）

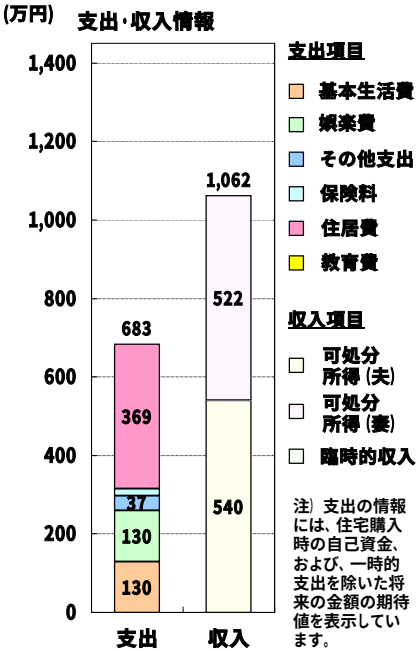
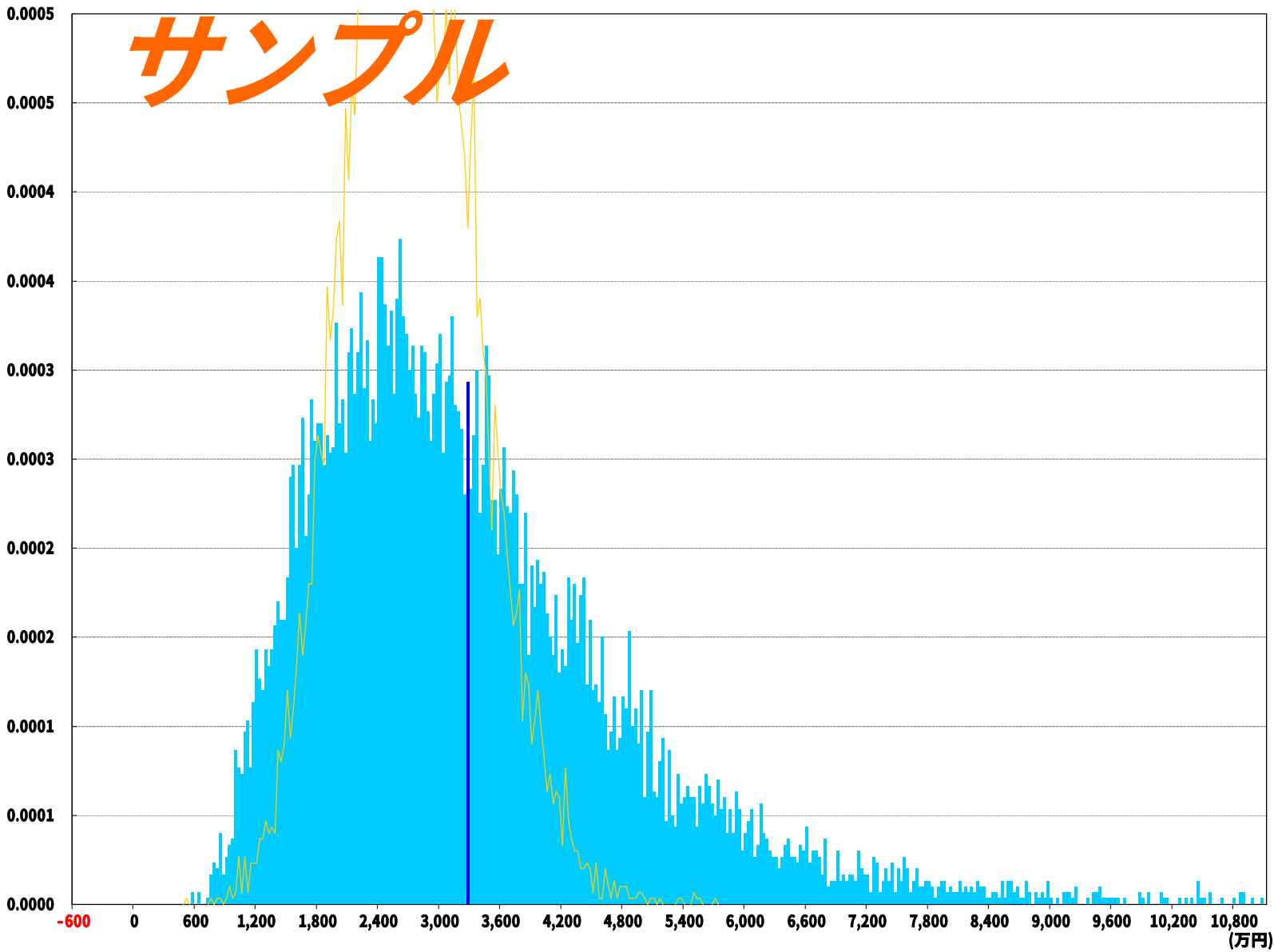


家族情報（年末時点）		
太郎様	55歳	
花子様	53歳	
一郎様	29歳	
次郎様	26歳	

統計情報	
平均額	3,295万円
標準偏差	1,480万円
下側95%バリュアットリスク	1,468万円
上側95%バリュアットリスク	6,067万円

注) 横軸は2029年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-24-24 2030年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-24）



家族情報 (年末時点)

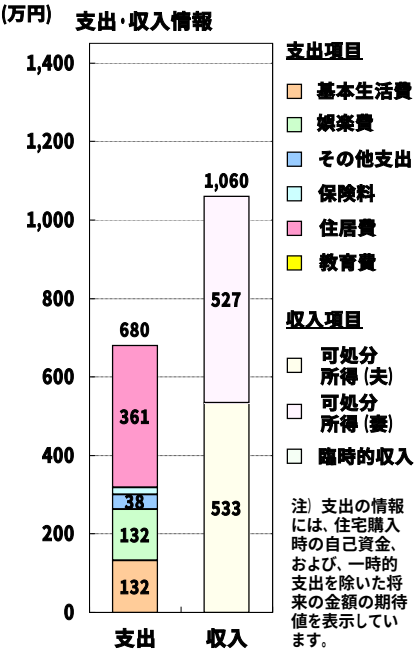
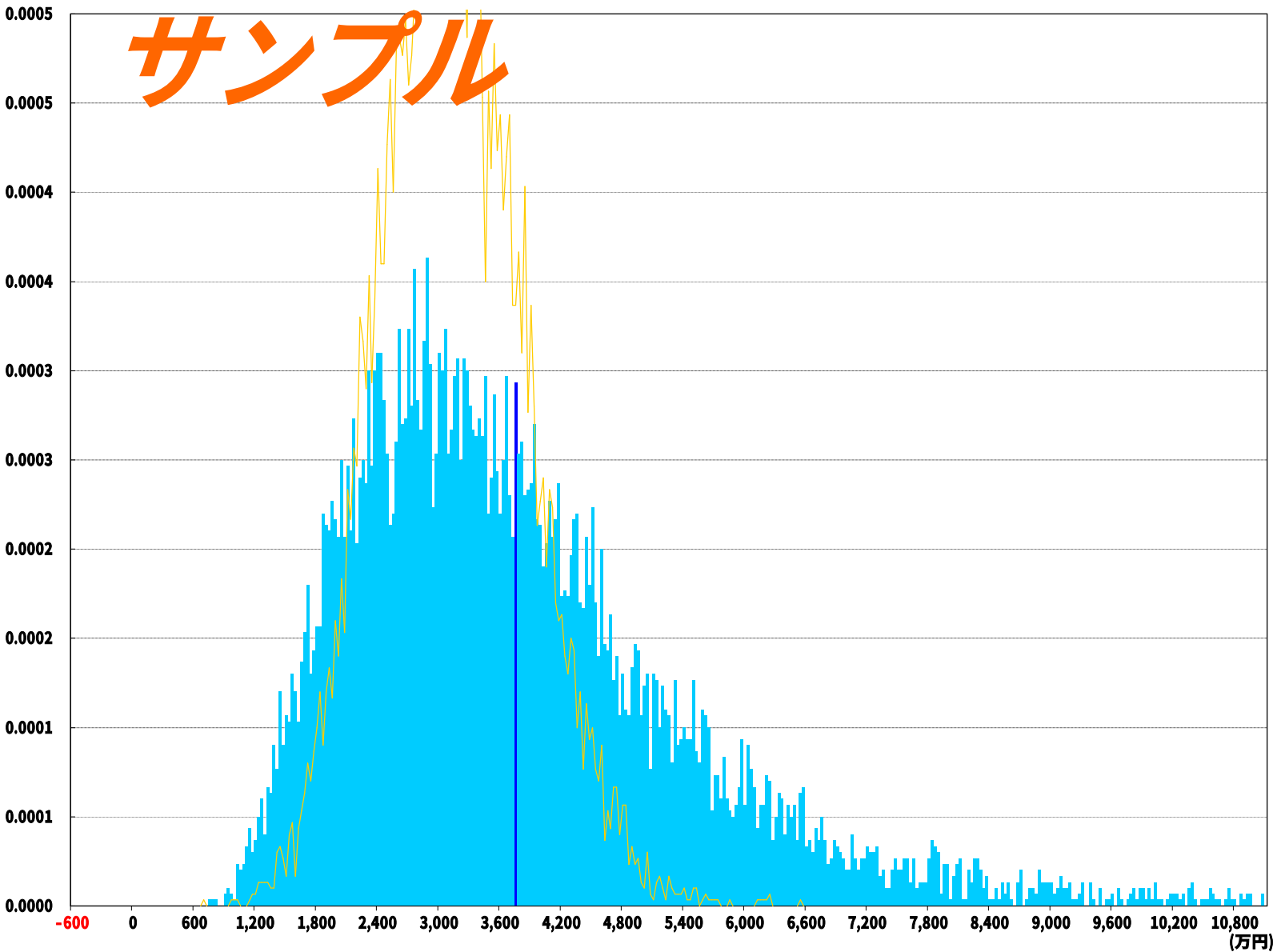
太郎様	56歳	
花子様	54歳	
一郎様	30歳	
次郎様	27歳	

統計情報

平均額	3,299万円
標準偏差	1,590万円
下側95%バリュアットリスク	1,380万円
上側95%バリュアットリスク	6,226万円

注) 横軸は2030年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-24-25 2031年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-24)

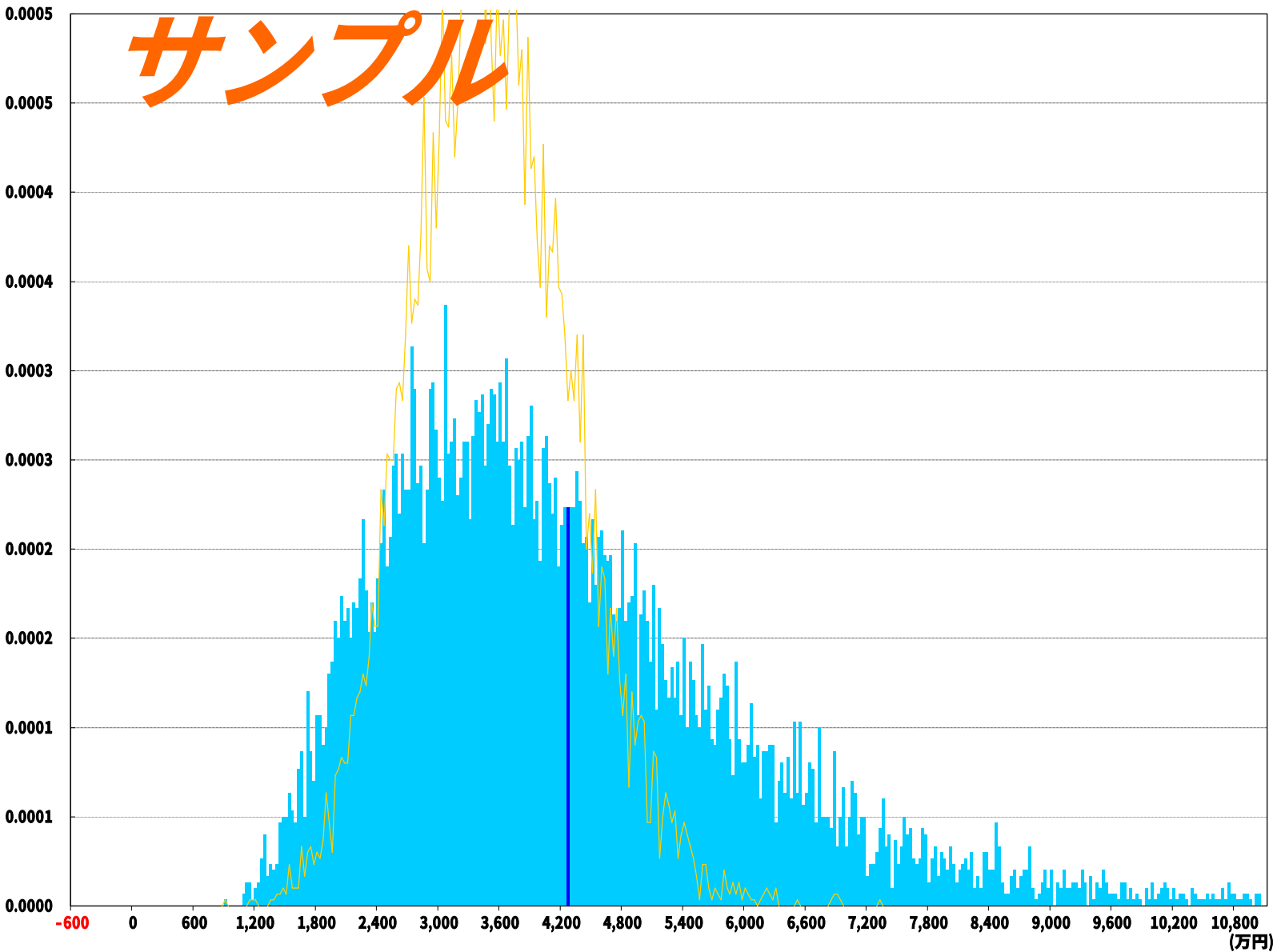


家族情報 (年末時点)		
太郎様	57歳	
花子様	55歳	
一郎様	31歳	
次郎様	28歳	

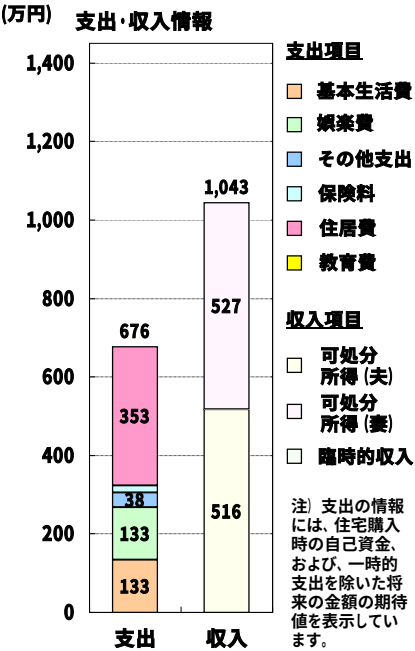
統計情報	
平均額	3,779万円
標準偏差	1,735万円
下側95%バリュアットリスク	1,692万円
上側95%バリュアットリスク	6,986万円

注) 横軸は2031年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-24-26 2032年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-24）



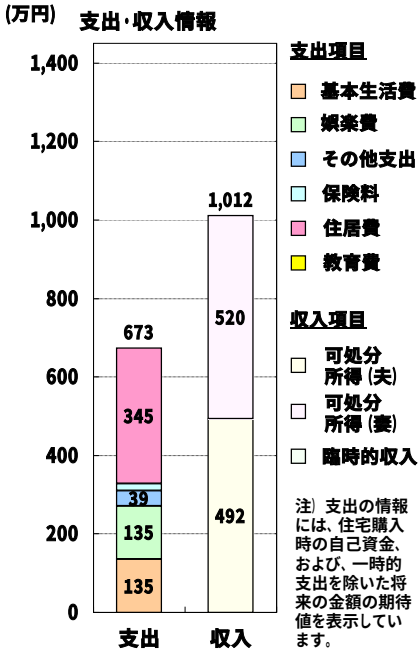
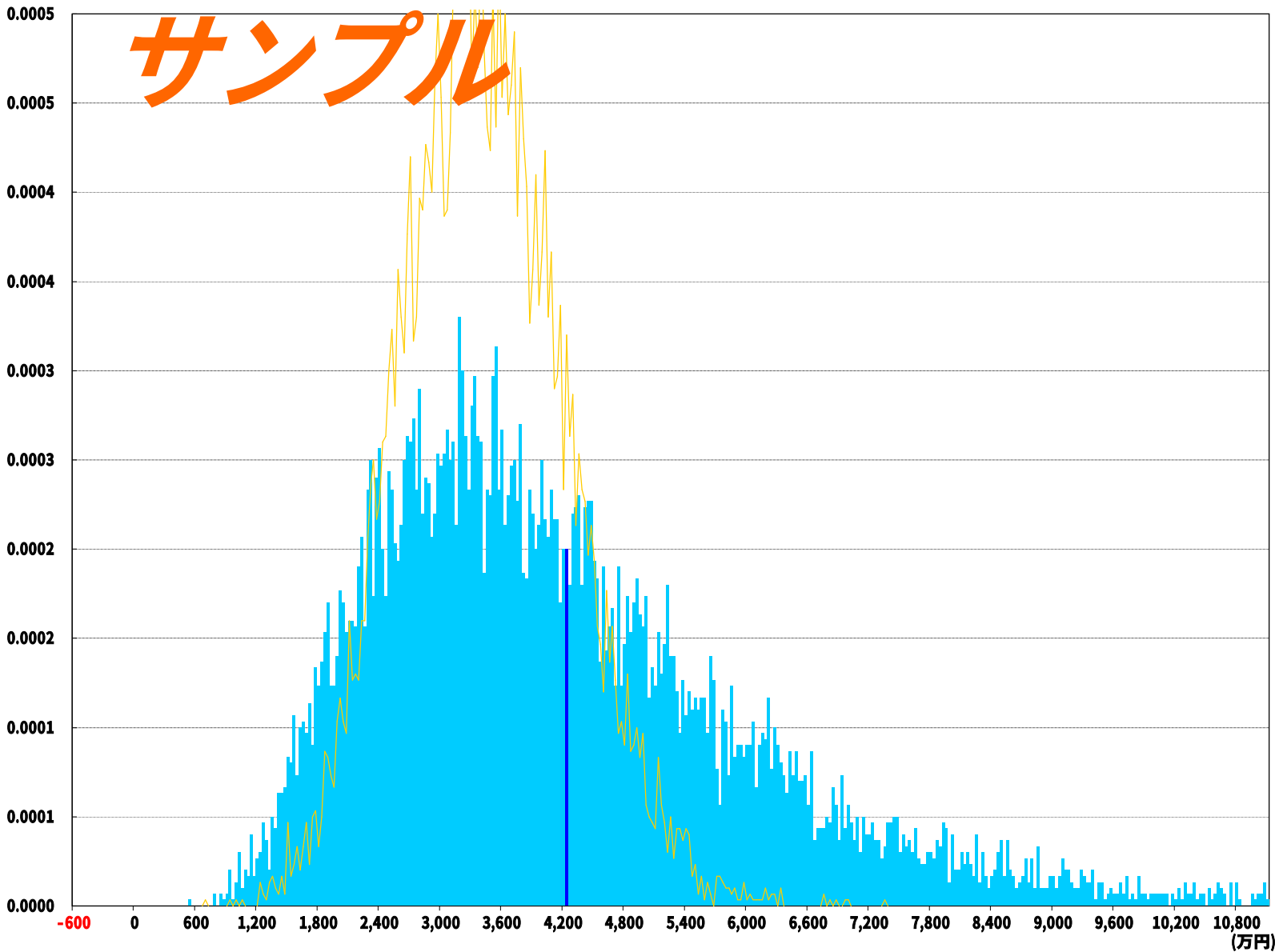
注) 横軸は2032年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンススキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	58歳	
花子様	56歳	
一郎様	32歳	
次郎様	29歳	

統計情報	
平均額	4,264万円
標準偏差	1,897万円
下側95%バリュアットリスク	1,976万円
上側95%バリュアットリスク	7,756万円

図表7-1-24-27 2033年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-24）

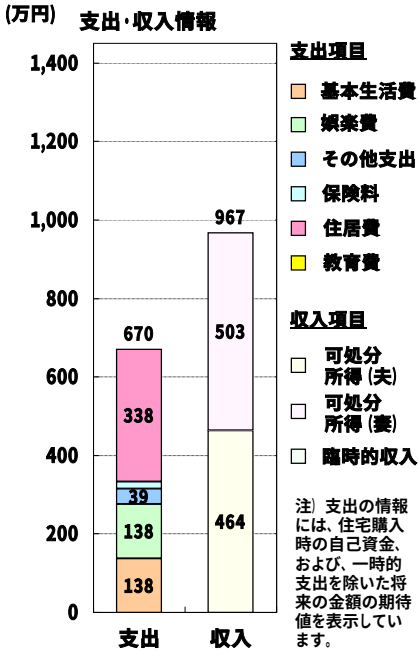
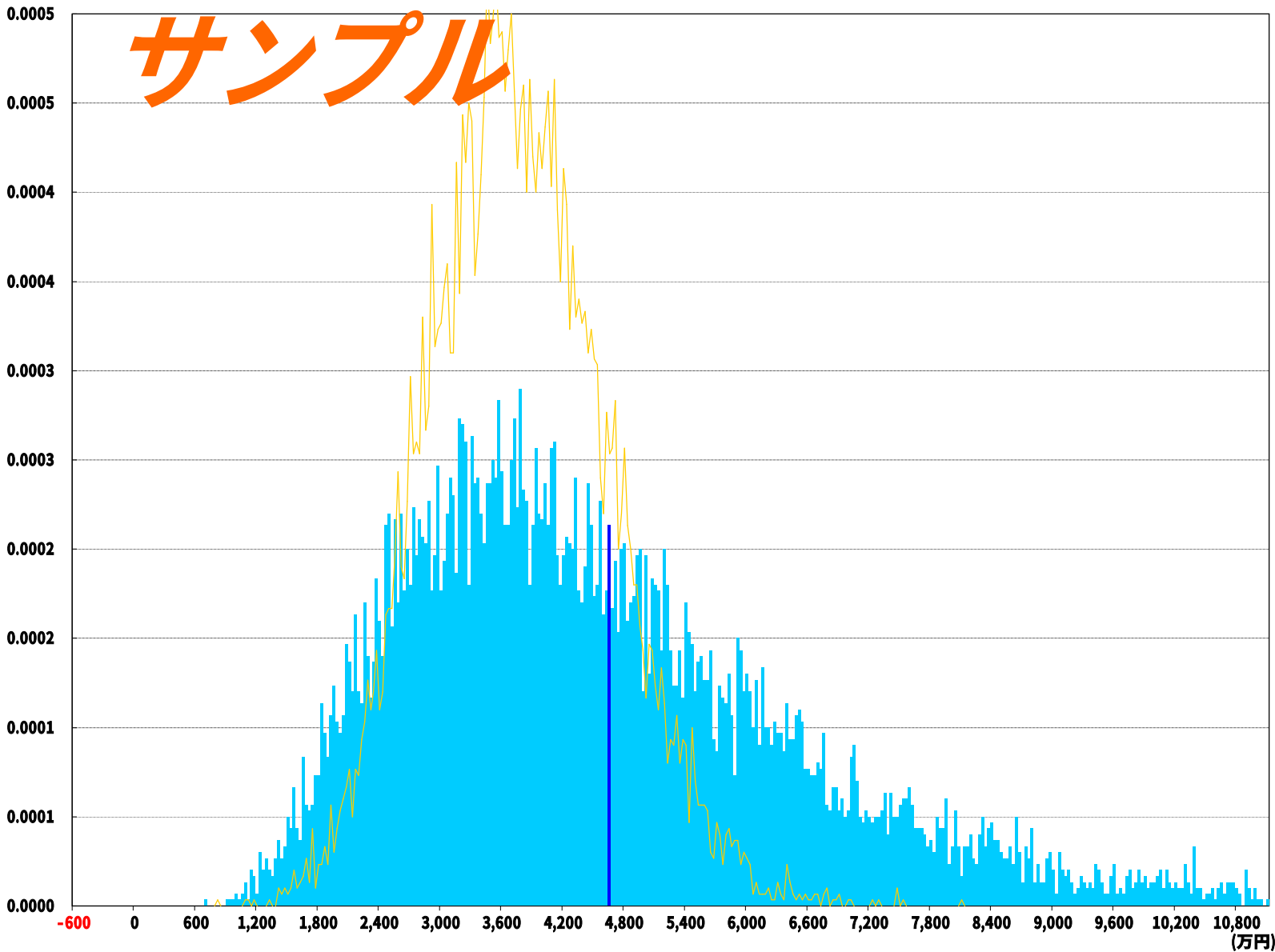


家族情報 (年末時点)		
太郎様	59歳	
花子様	57歳	
一郎様	33歳	
次郎様	30歳	

統計情報	
平均額	4,235万円
標準偏差	2,043万円
下側95%バリュアットリスク	1,811万円
上側95%バリュアットリスク	7,980万円

注) 横軸は2033年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンススキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-24-28 2034年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-24)

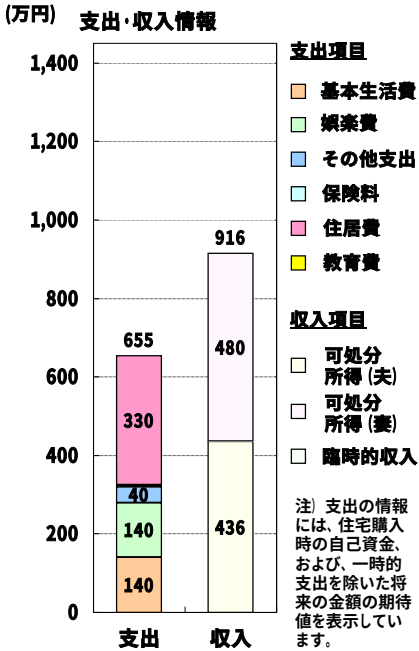
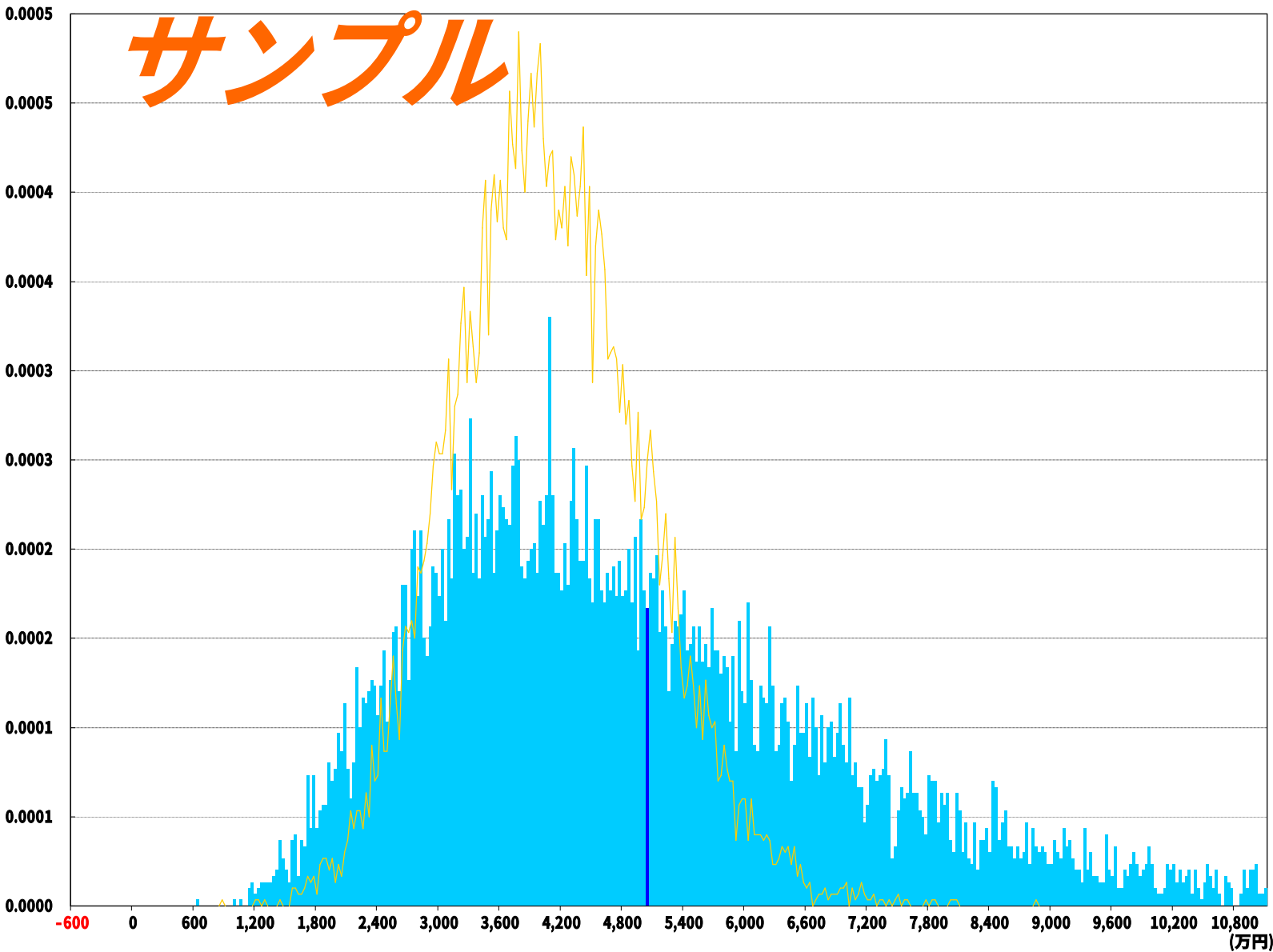


家族情報 (年末時点)		
太郎様	60歳	
花子様	58歳	
一郎様	34歳	
次郎様	31歳	

統計情報	
平均額	4,665万円
標準偏差	2,210万円
下側95%バリュアットリスク	2,034万円
上側95%バリュアットリスク	8,673万円

注) 横軸は2034年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-24-29 2035年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-24）

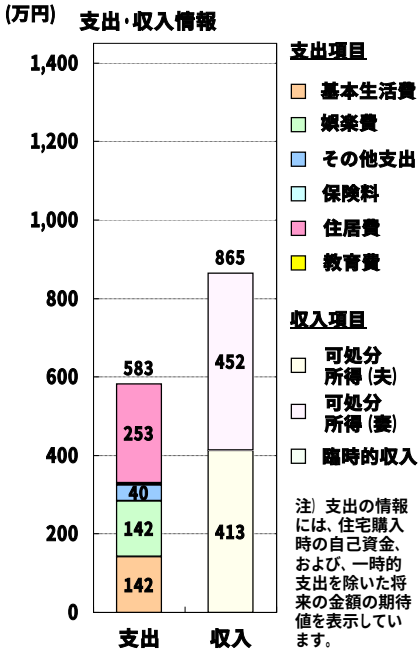
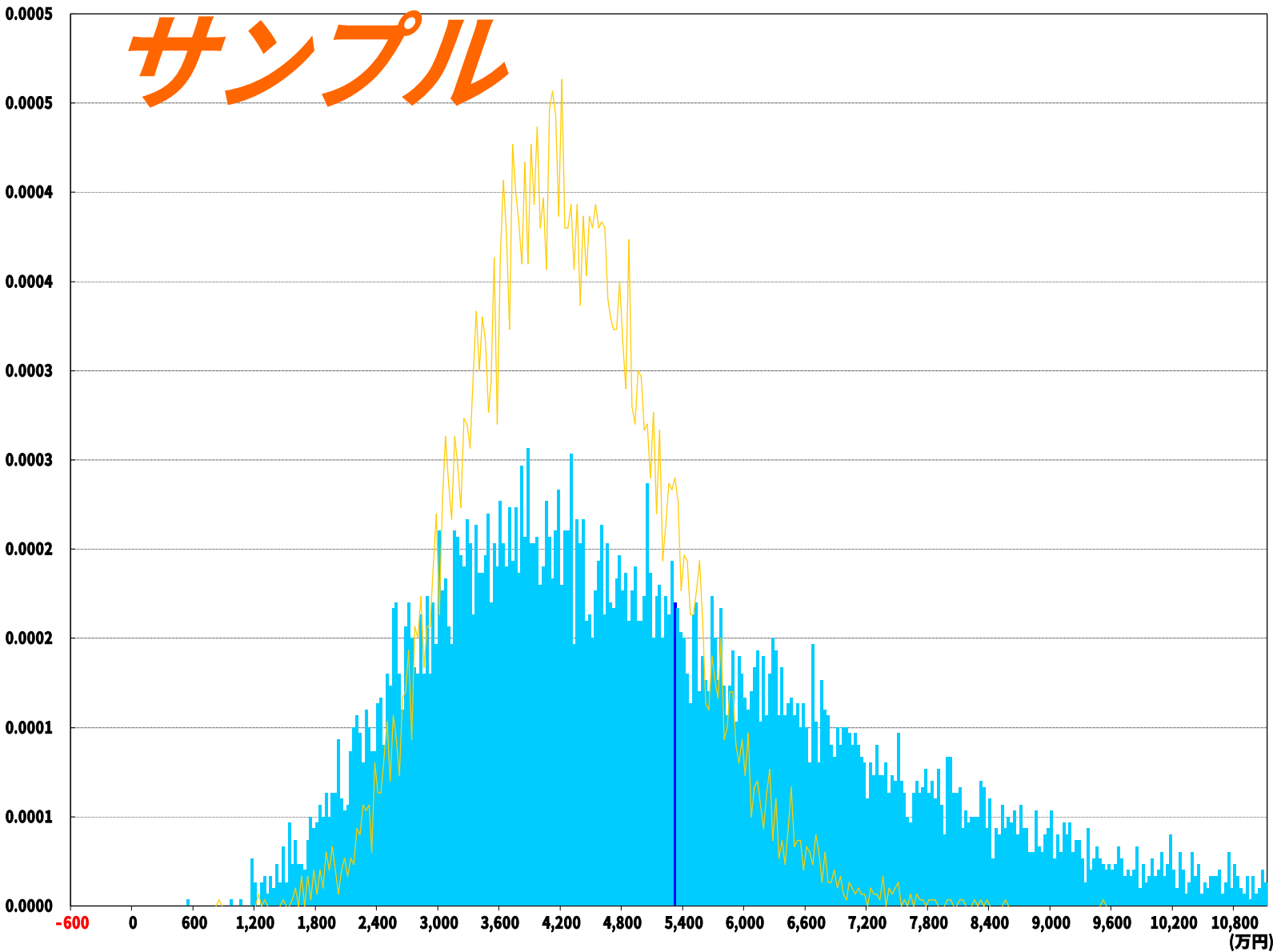


家族情報（年末時点）		
太郎様	61歳	
花子様	59歳	
一郎様	35歳	
次郎様	32歳	

統計情報	
平均額	5,060万円
標準偏差	2,396万円
下側95%バリュアットリスク	2,219万円
上側95%バリュアットリスク	9,462万円

注) 横軸は2035年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-24-30 2036年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-24）



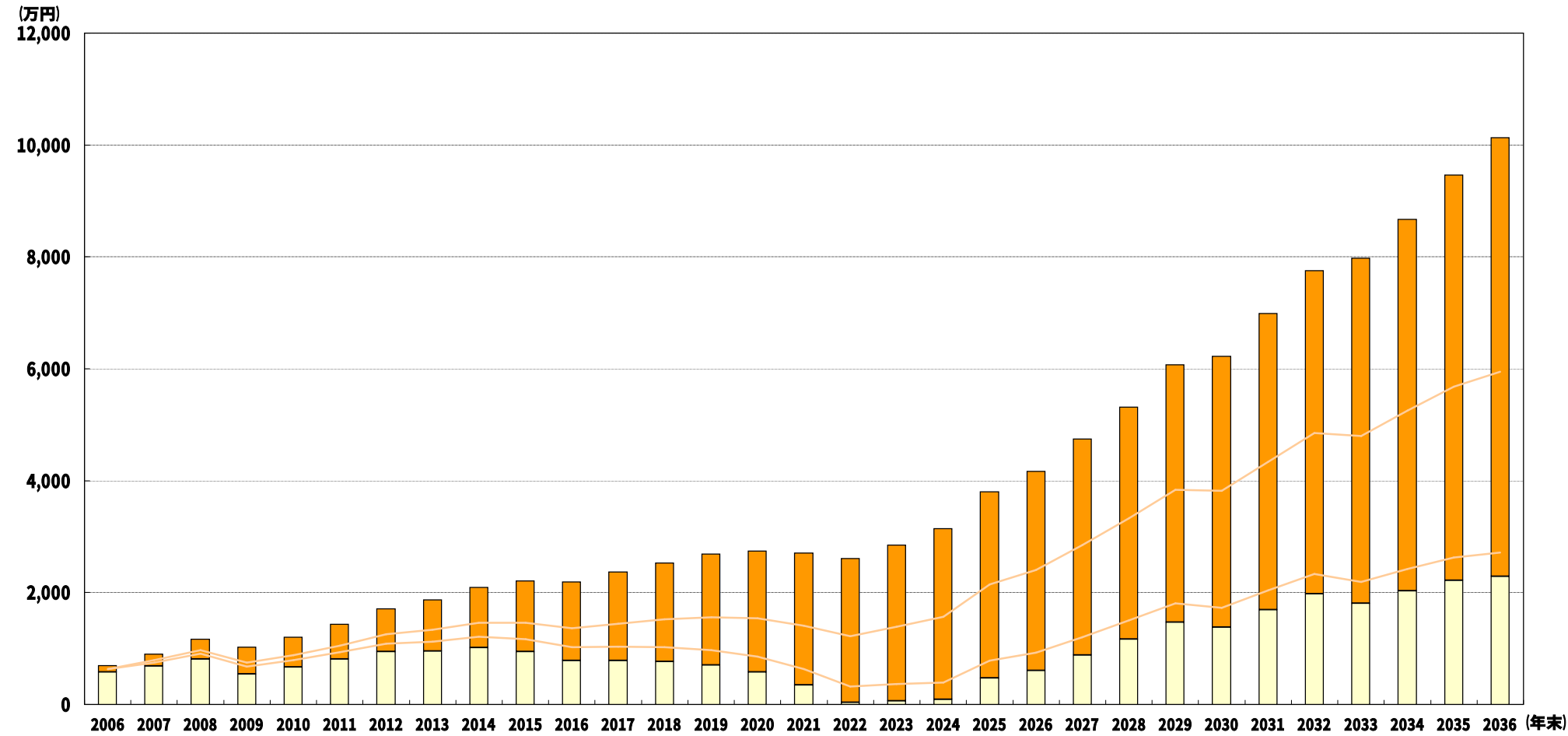
家族情報（年末時点）		
太郎様	62歳	
花子様	60歳	
一郎様	36歳	
次郎様	33歳	

統計情報	
平均額	5,338万円
標準偏差	2,579万円
下側95%バリュアットリスク	2,291万円
上側95%バリュアットリスク	10,134万円

注) 横軸は2036年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表8-1-24 90%確率での資金残高範囲の推移（シナリオ1-24）

年	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036
経過年数	現在	1年後	2年後	3年後	4年後	5年後	6年後	7年後	8年後	9年後	10年後	11年後	12年後	13年後	14年後	15年後	16年後	17年後	18年後	19年後	20年後	21年後	22年後	23年後	24年後	25年後	26年後	27年後	28年後	29年後	30年後
下側95%VaR	500	579	684	809	944	1,069	1,185	1,294	1,401	1,508	1,616	1,724	1,832	1,940	2,048	2,156	2,264	2,372	2,480	2,588	2,696	2,804	2,912	3,020	3,128	3,236	3,344	3,452	3,560	3,668	3,776
平均値	500	636	784	965	1,151	1,342	1,538	1,739	1,945	2,156	2,372	2,593	2,819	3,050	3,286	3,527	3,772	4,021	4,274	4,531	4,792	5,057	5,326	5,599	5,875	6,154	6,436	6,721	7,009	7,299	7,591
上側95%VaR	500	693	901	1,170	1,501	1,894	2,350	2,869	3,451	4,106	4,834	5,636	6,512	7,463	8,490	9,593	10,772	12,027	13,358	14,765	16,248	17,807	19,442	21,153	22,940	24,803	26,742	28,757	30,848	33,015	35,258



注) 横軸が年、縦軸が資金残高を表しています。将来の資金残高が90%の確率でオレンジ色の棒グラフの範囲の金額をとると推定されることを表しています。
オレンジ色の2本の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの90%確率での資金残高範囲の推移を比較のために表示したものです。

サンプル

シナリオ1-25 スキニングデータ

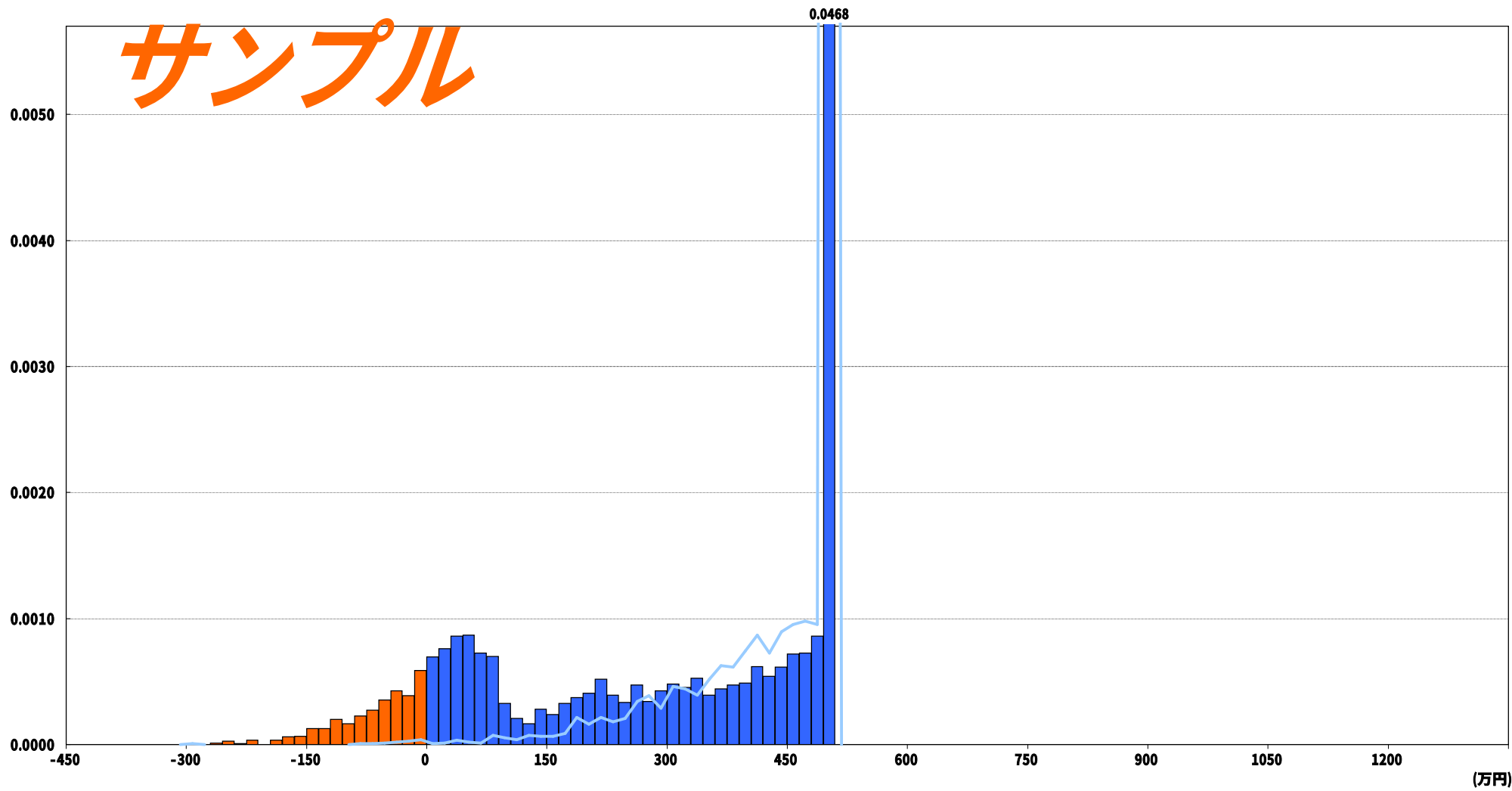
太郎様の給与カーブ	日本型
花子様の給与カーブ	日本型
無担保ローンの条件	使用しない
太郎様の給与収入	景気の影響の受けやすさは平均的
花子様の給与収入	景気の影響の受けやすさは平均的

期待超過リターン	3.5%
リスク資産ボラティリティ	25.0%

投資比率	年初資金残高の50%に調整係数をかけた金額
追加条件	その年の初めに将来のキャッシュフローを作成し、将来の資金残高の最小値が100万円に満たない場合は投資は行わない。

注1) スキニングデータは、グラフ間の比較のしやすさや重要な部分を見やすくする等の目的で、グラフ縦軸の上方の一部を表示していない場合があります。
この場合、縦軸の最大値をグラフの外側に数字で表示しています。

図表5-1-25 資金残高最小額の分布、および、破綻確率（シナリオ1-25）



将来の支出を予定通り行えなくなる可能性 (破綻確率) は4.7%です。

平均額	411万円
標準偏差	171万円

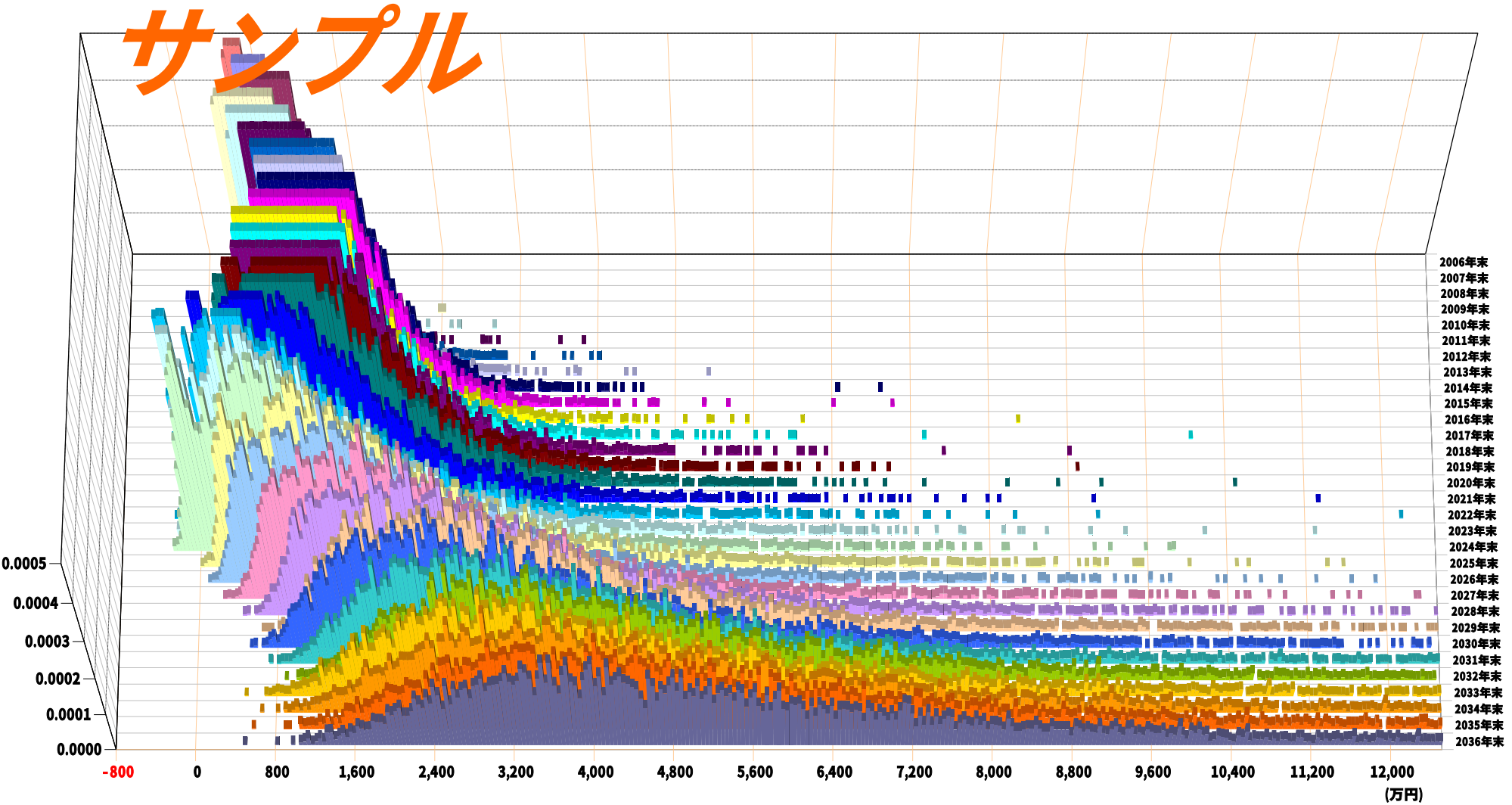
下側95%バリュアットリスク	5万円
上側95%バリュアットリスク	509万円

注) 横軸は将来に渡っての資金残高の最小額、縦軸はその資金残高の最小額が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、棒グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。

資金残高の最小額がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色で表示しています。この部分の面積が破綻確率となります。

水色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高最小額の分布を比較のために表示したものです。

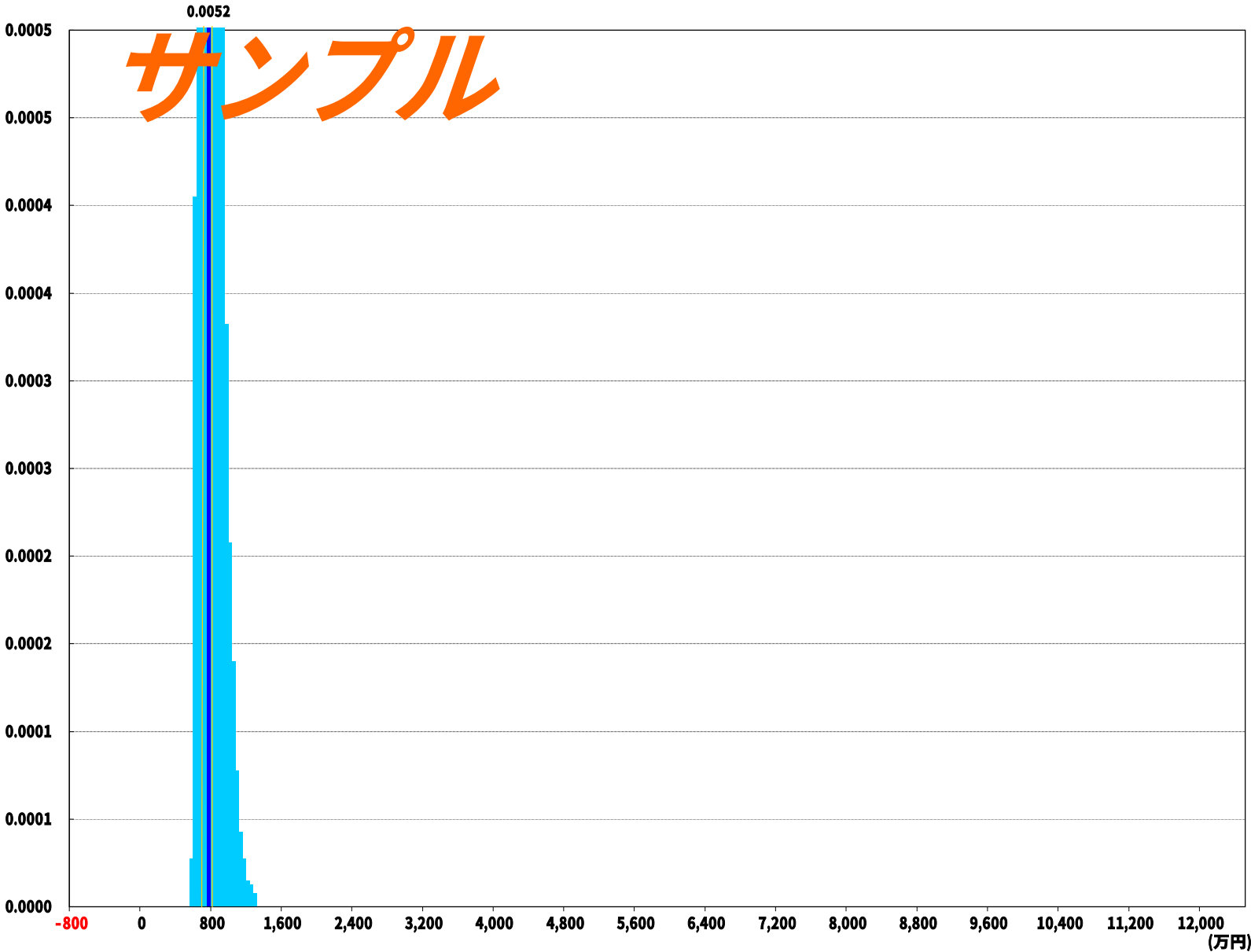
図表6-1-25 資金残高分布の推移 (シナリオ1-25)



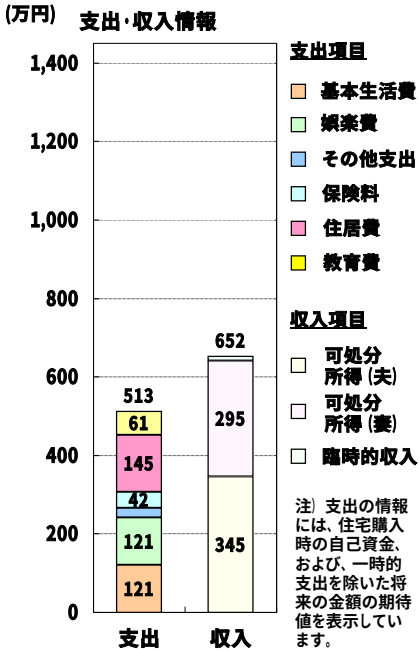
シナリオID	太郎様の給与カーブ	花子様の給与カーブ	無担保ローンの条件	資金残高最小額95%ハ'リュ-アットリスク	破綻確率
1-25	日本型	日本型	使用しない	5万円	4.7%

注) 横軸が資金残高、縦軸がその資金残高が発生する確率、奥行軸が年を表しています。将来の資金残高分布の変化をダイナミックに表示することを目的としたグラフであるため、数字や形状が分かりにくい部分があります。詳細については次ページ以降の各年ごとの資金残高の分布をご参照下さい。

図表7-1-25-1 2007年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-25）



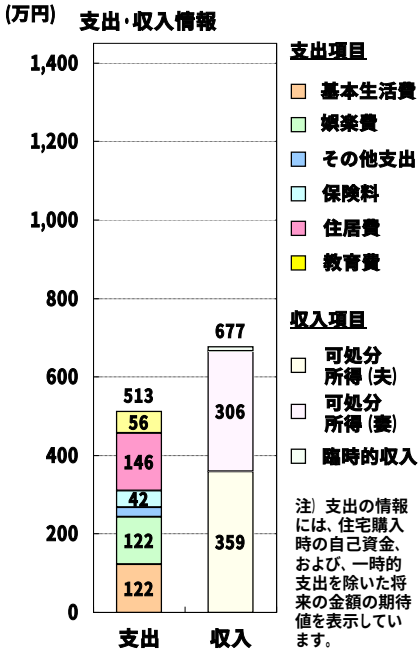
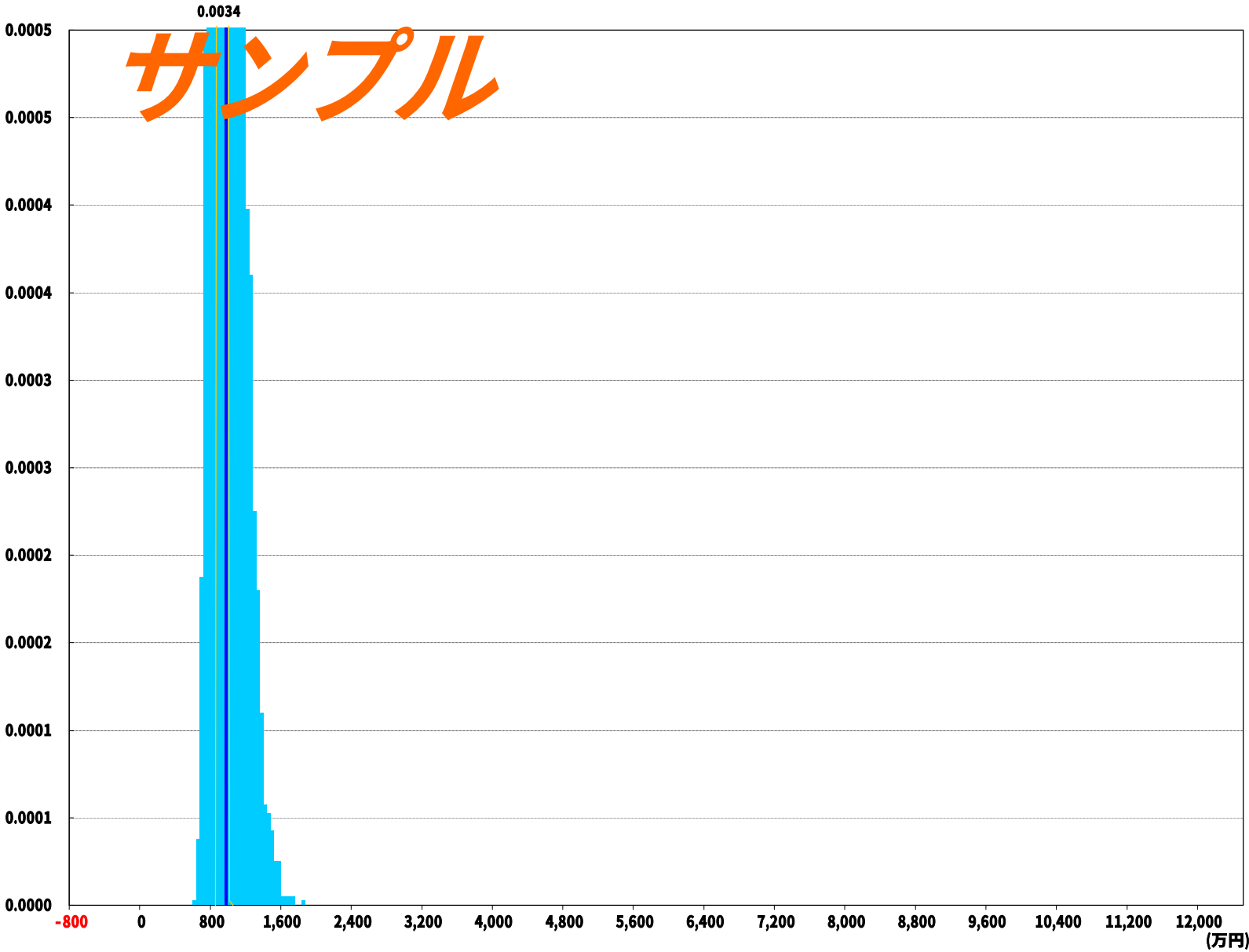
注) 横軸は2007年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	33歳	
花子様	31歳	
一郎様	7歳	小学生
次郎様	4歳	幼稚園生

統計情報	
平均額	787万円
標準偏差	85万円
下側95%バリュアットリスク	661万円
上側95%バリュアットリスク	938万円

図表7-1-25-2 2008年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-25）

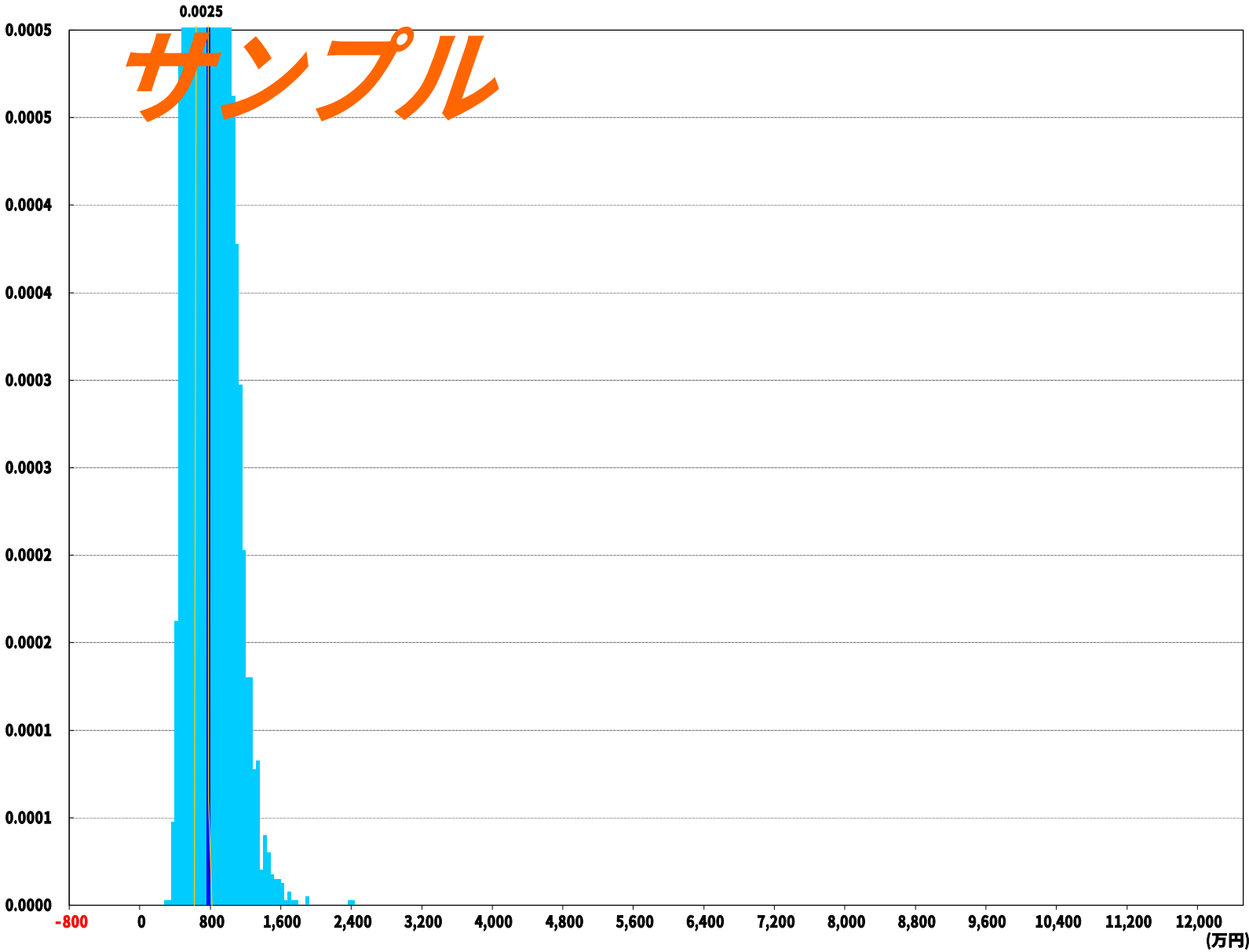


家族情報（年末時点）		
太郎様	34歳	
花子様	32歳	
一郎様	8歳	小学生
次郎様	5歳	幼稚園生

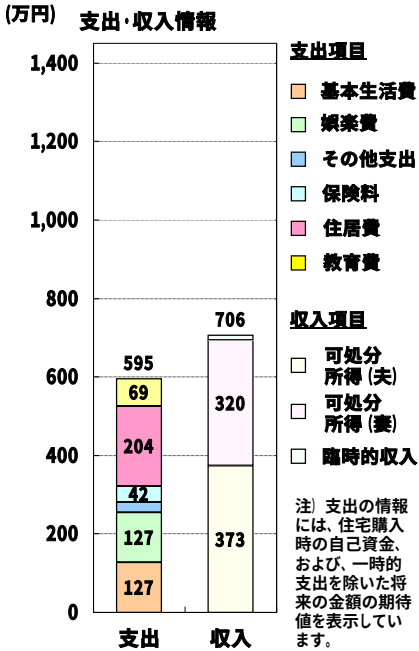
統計情報	
平均額	970万円
標準偏差	137万円
下側95%バリュアットリスク	778万円
上側95%バリュアットリスク	1,225万円

注) 横軸は2008年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-25-3 2009年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-25)



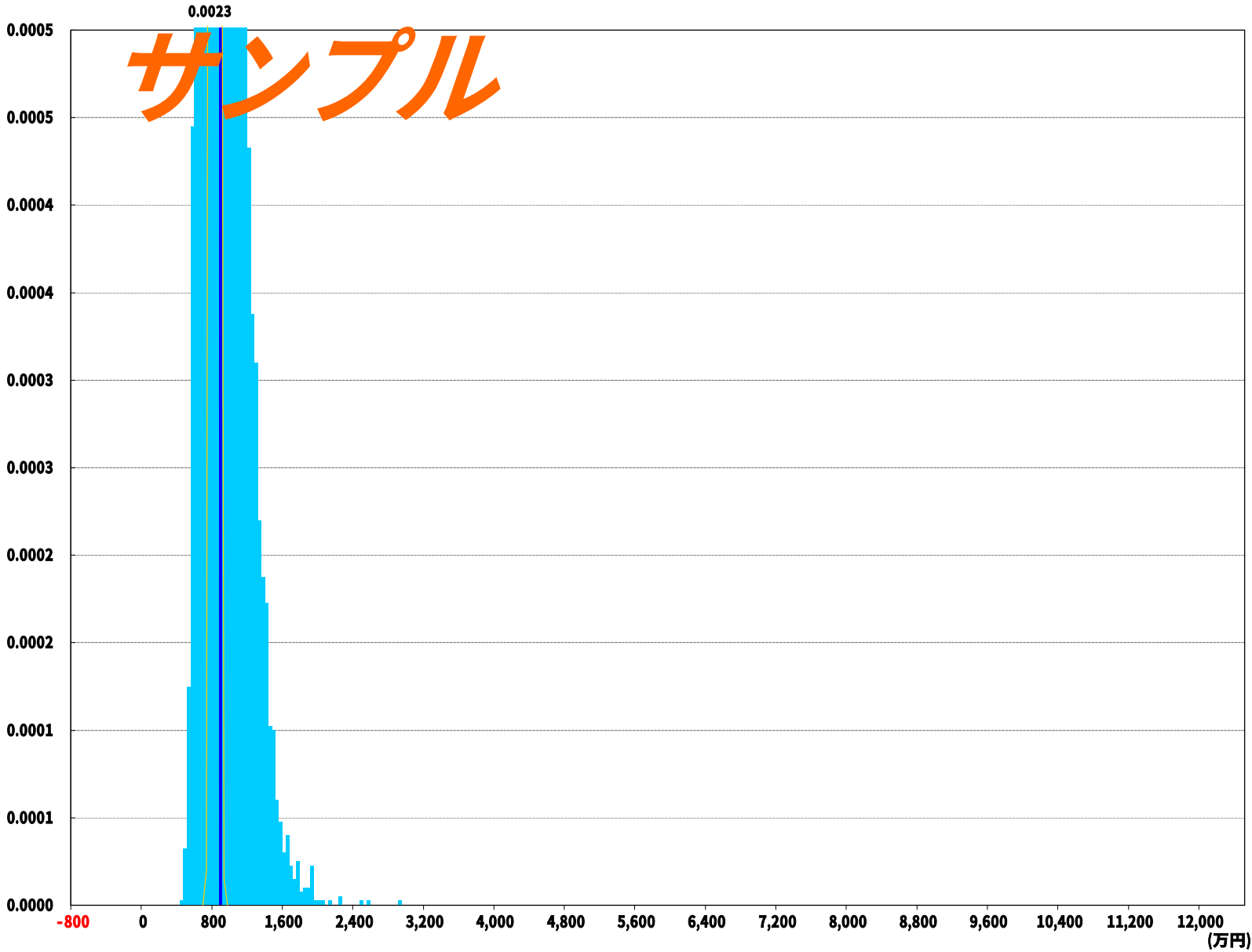
注) 横軸は2009年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



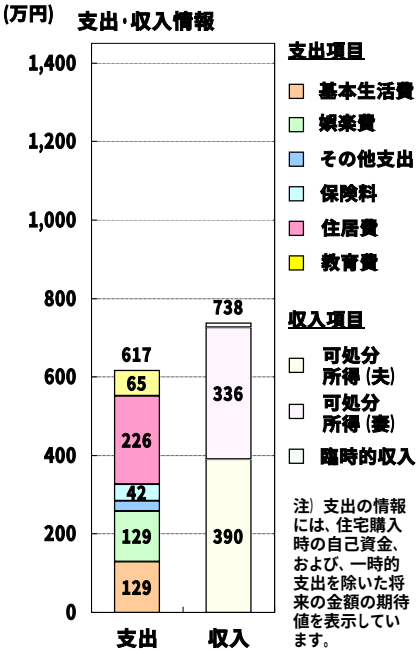
家族情報 (年末時点)		
太郎様	35歳	
花子様	33歳	
一郎様	9歳	小学生
次郎様	6歳	小学生

統計情報	
平均額	760万円
標準偏差	186万円
下側95%バリュアットリスク	506万円
上側95%バリュアットリスク	1,104万円

図表7-1-25-4 2010年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-25）



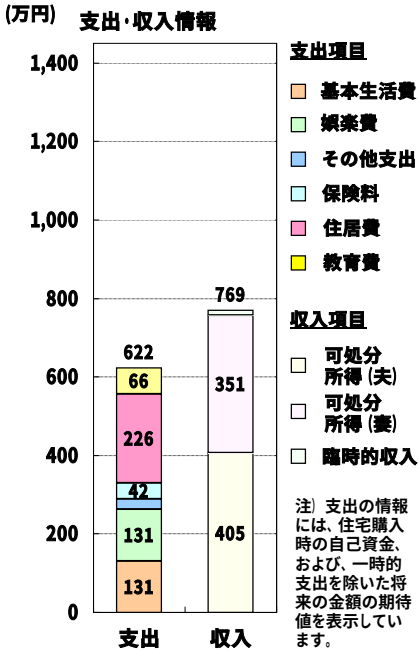
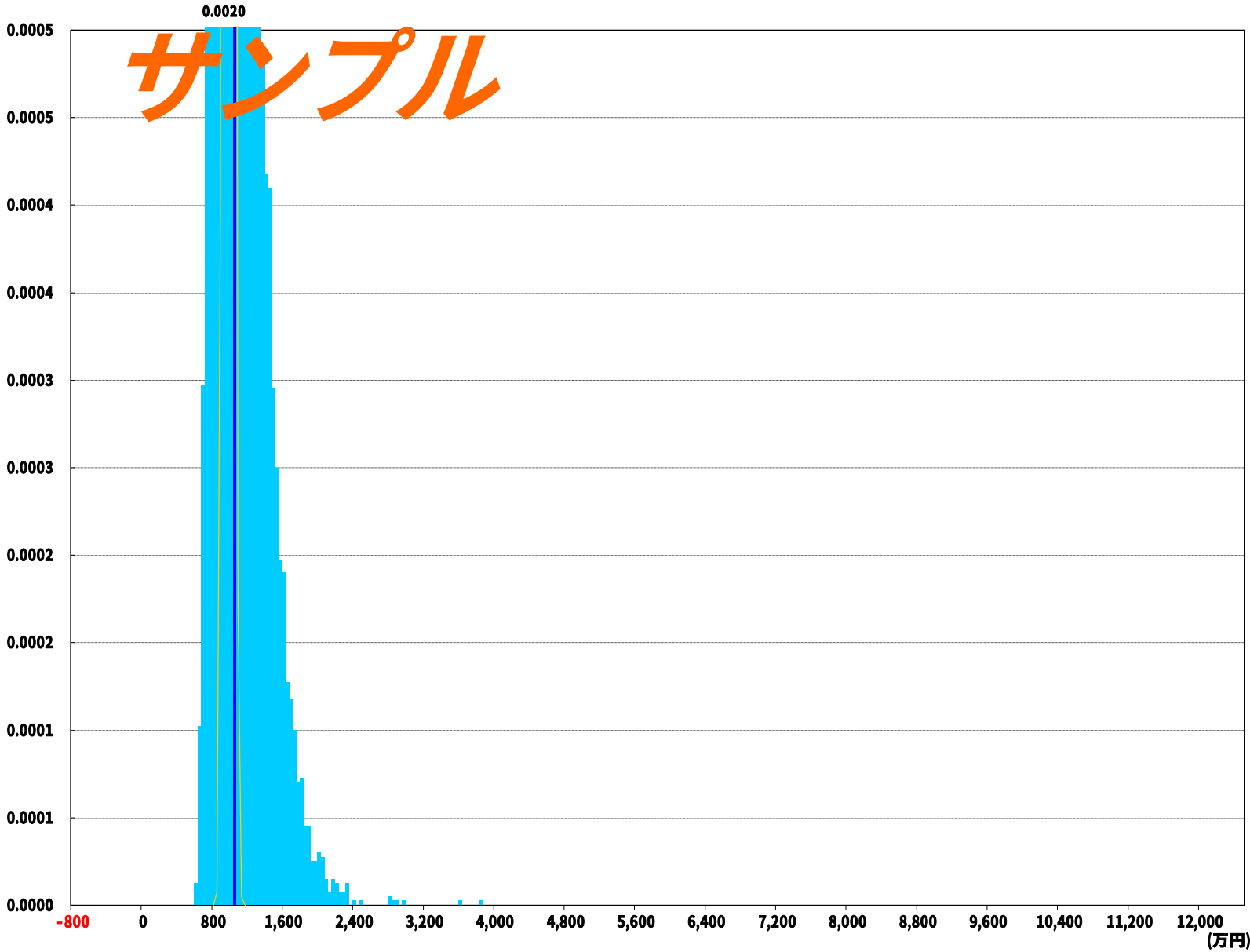
注) 横軸は2010年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	36歳	
花子様	34歳	
一郎様	10歳	小学生
次郎様	7歳	小学生

統計情報	
平均額	904万円
標準偏差	212万円
下側95%バリュアットリスク	631万円
上側95%バリュアットリスク	1,300万円

図表7-1-25-5 2011年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-25）



家族情報（年末時点）

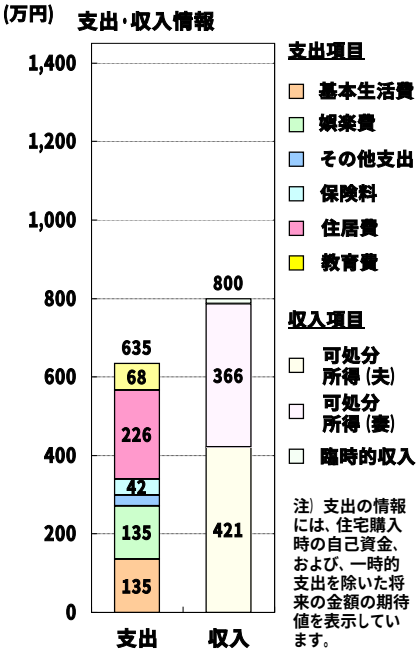
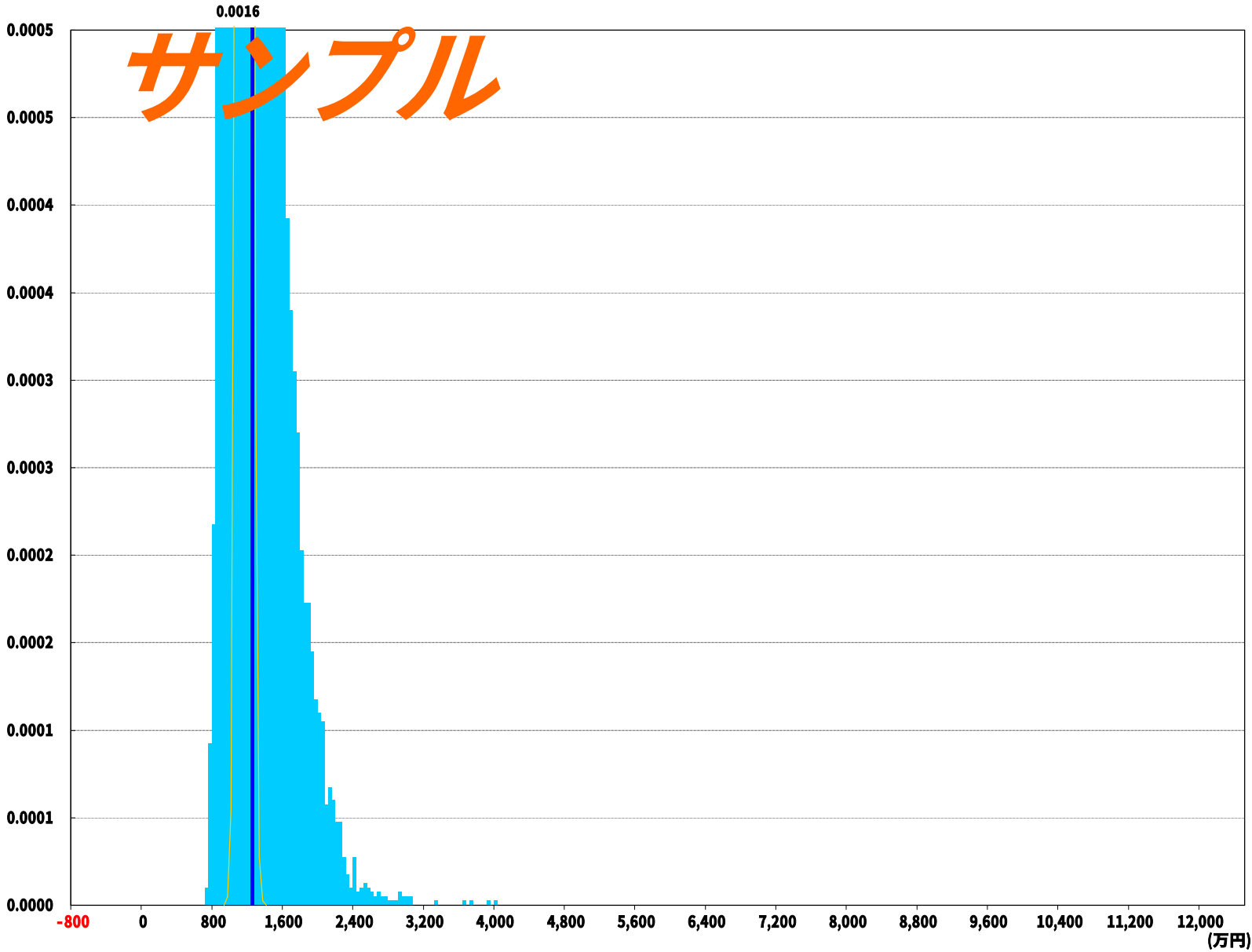
太郎様	37歳	
花子様	35歳	
一郎様	11歳	小学生
次郎様	8歳	小学生

統計情報

平均額	1,079万円
標準偏差	252万円
下側95%バリュアットリスク	765万円
上側95%バリュアットリスク	1,548万円

注) 横軸は2011年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-25-6 2012年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-25）

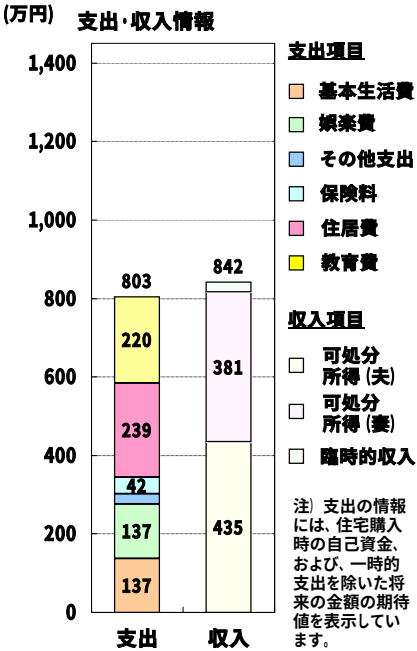
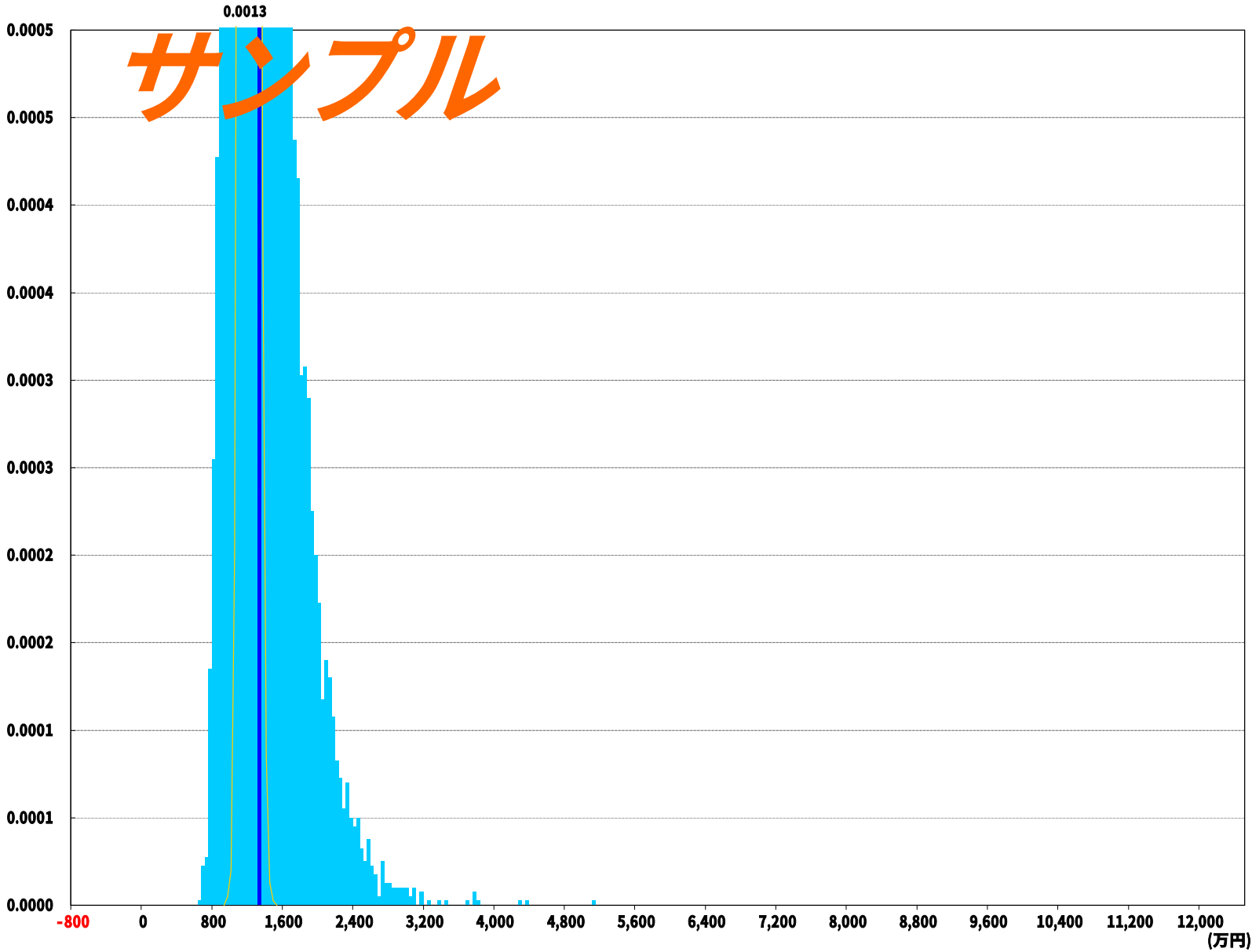


家族情報（年末時点）		
太郎様	38歳	
花子様	36歳	
一郎様	12歳	小学生
次郎様	9歳	小学生

統計情報	
平均額	1,278万円
標準偏差	305万円
下側95%バリュアットリスク	900万円
上側95%バリュアットリスク	1,851万円

注) 横軸は2012年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-25-7 2013年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-25)

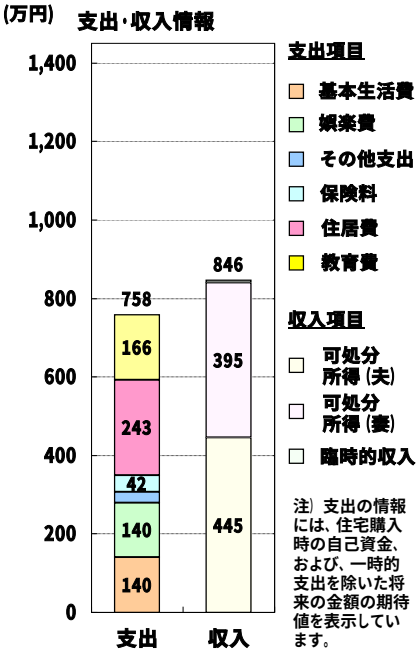
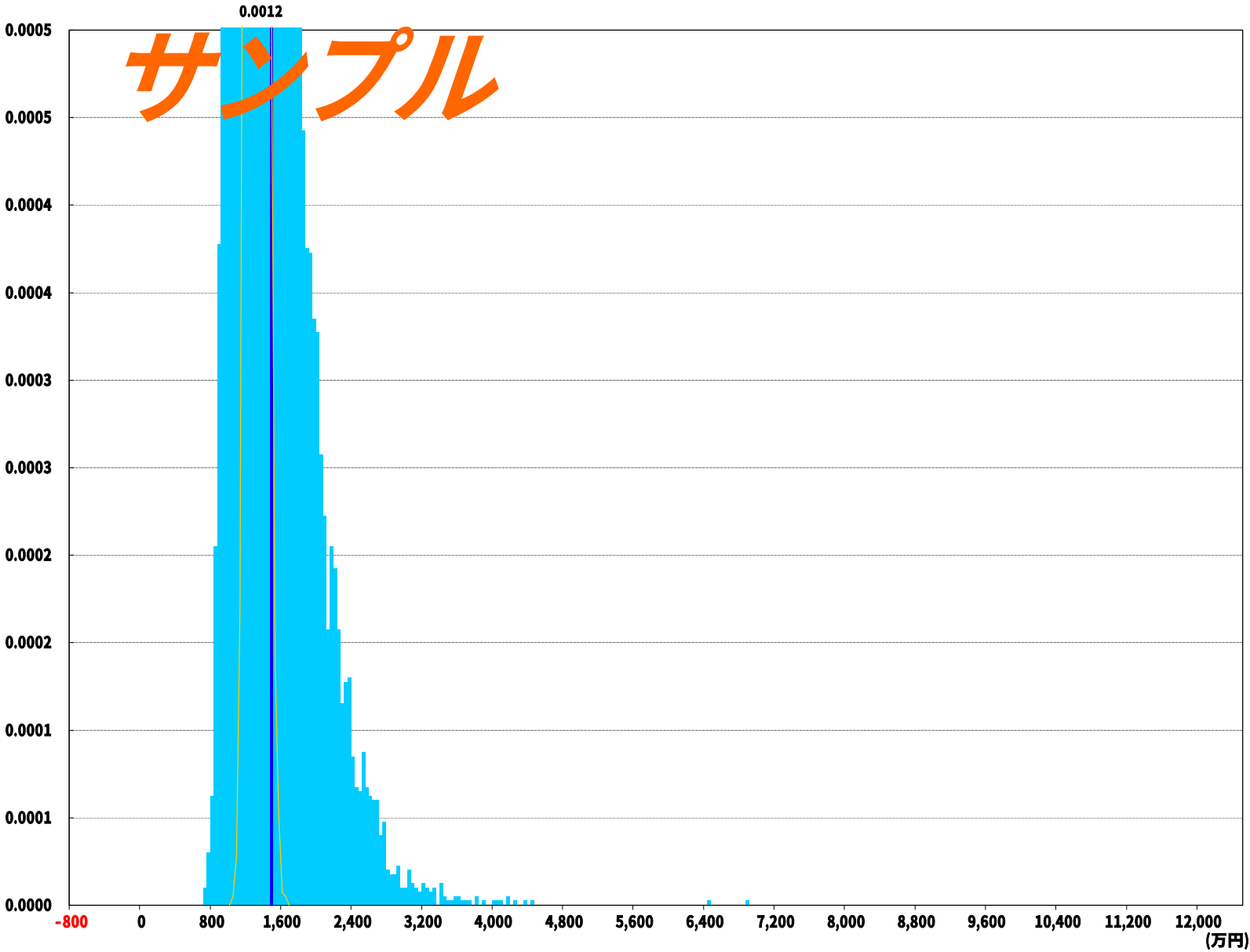


家族情報 (年末時点)		
太郎様	39歳	
花子様	37歳	
一郎様	13歳	中学生
次郎様	10歳	小学生

統計情報	
平均額	1,360万円
標準偏差	366万円
下側95%バリュアットリスク	902万円
上側95%バリュアットリスク	2,031万円

注) 横軸は2013年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-25-8 2014年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-25)

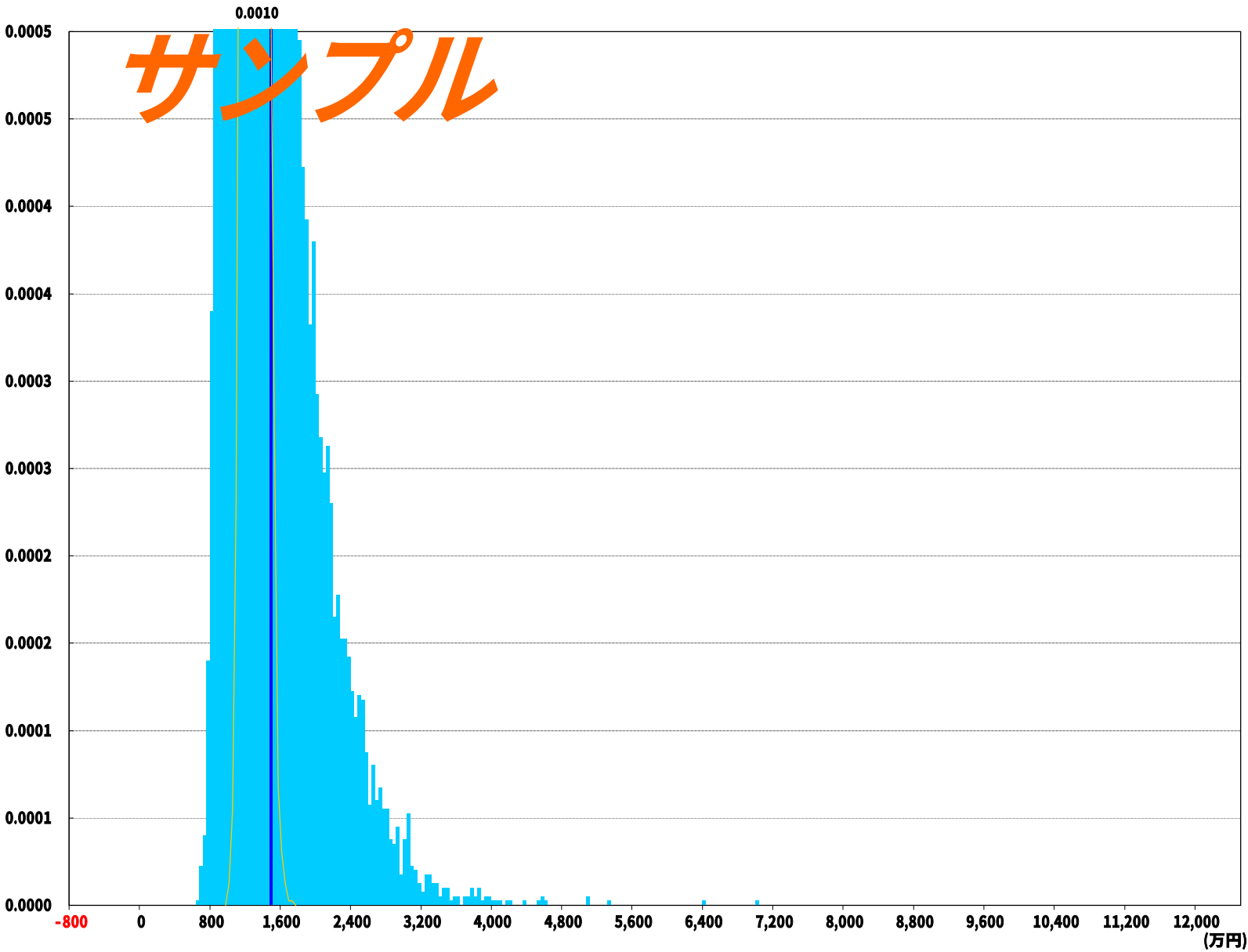


家族情報 (年末時点)		
太郎様	40歳	
花子様	38歳	
一郎様	14歳	中学生
次郎様	11歳	小学生

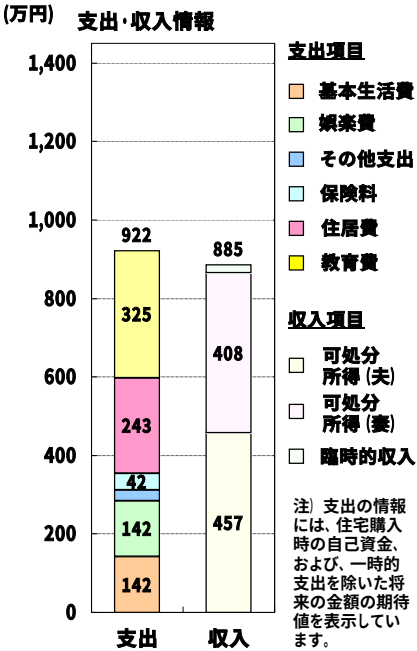
統計情報	
平均額	1,492万円
標準偏差	432万円
下側95%バリュアットリスク	957万円
上側95%バリュアットリスク	2,289万円

注) 横軸は2014年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-25-9 2015年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-25)



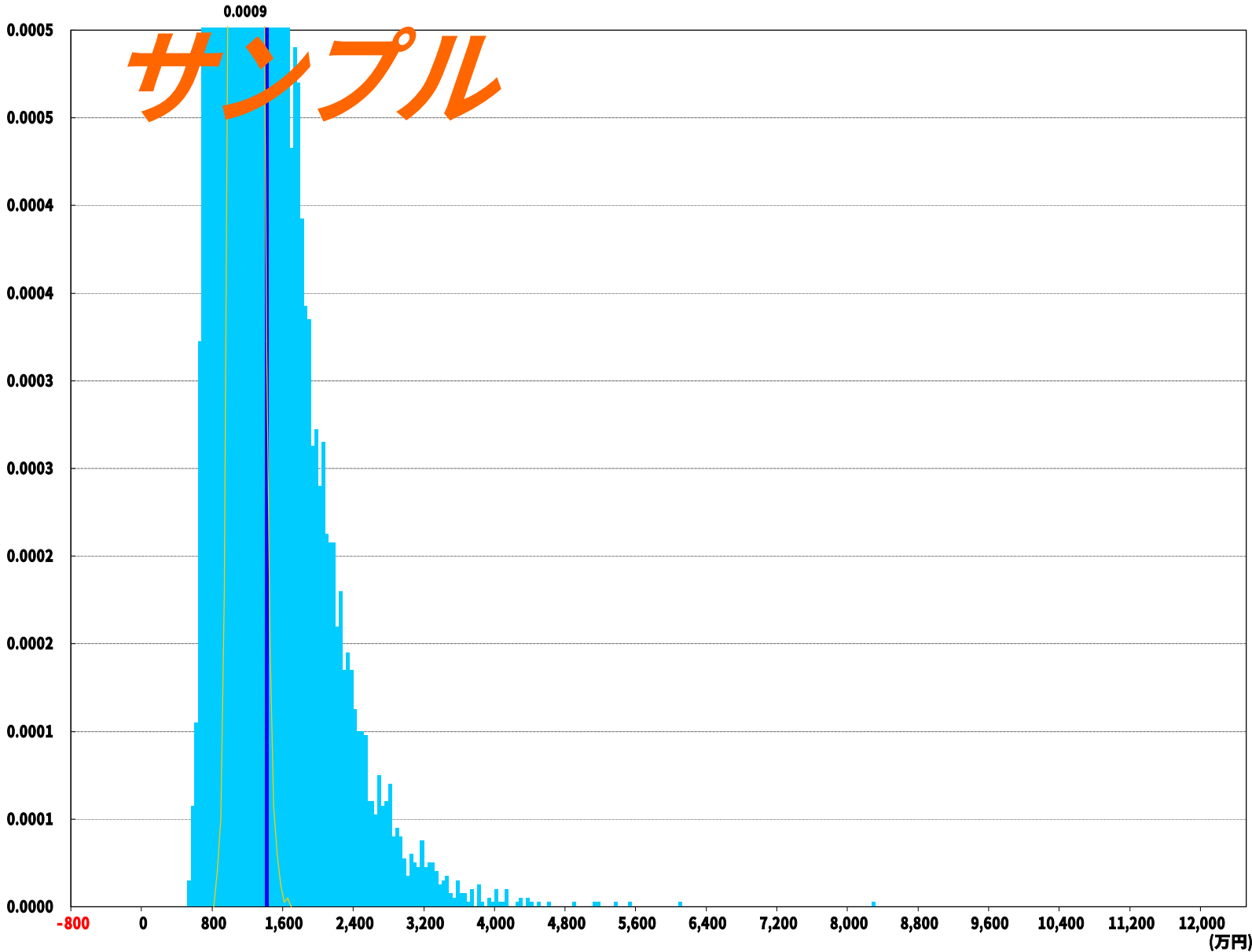
注) 横軸は2015年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



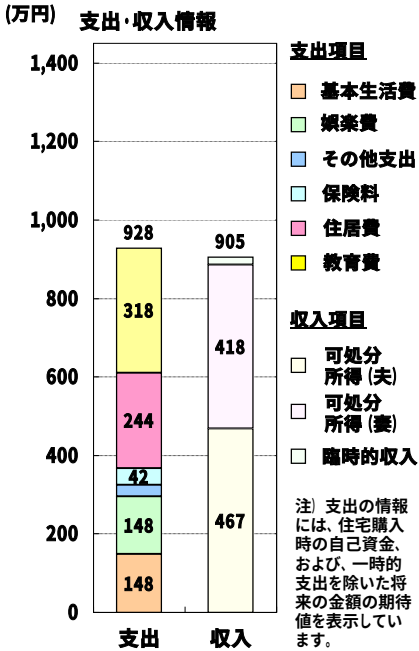
家族情報 (年末時点)		
太郎様	41歳	
花子様	39歳	
一郎様	15歳	中学生
次郎様	12歳	中学生

統計情報	
平均額	1,503万円
標準偏差	501万円
下側95%バリュアットリスク	891万円
上側95%バリュアットリスク	2,450万円

図表7-1-25-10 2016年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-25）



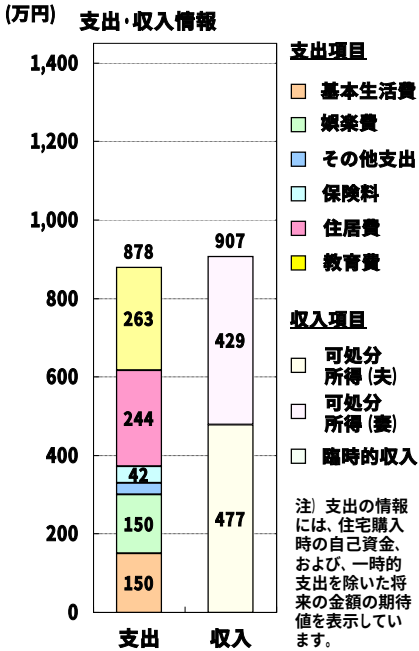
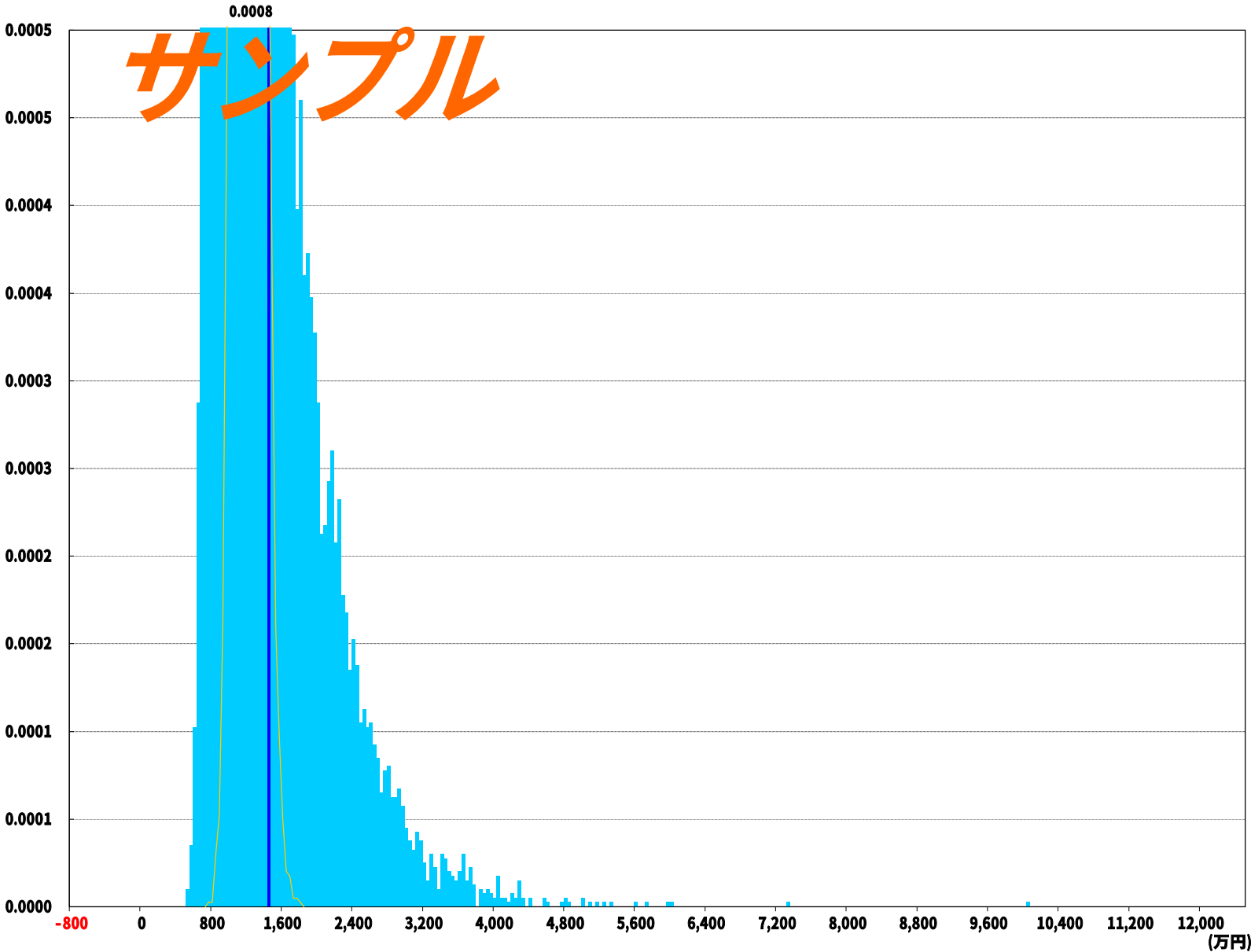
注) 横軸は2016年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	42歳	
花子様	40歳	
一郎様	16歳	高校生
次郎様	13歳	中学生

統計情報	
平均額	1,406万円
標準偏差	565万円
下側95%バリュアットリスク	726万円
上側95%バリュアットリスク	2,458万円

図表7-1-25-11 2017年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-25）

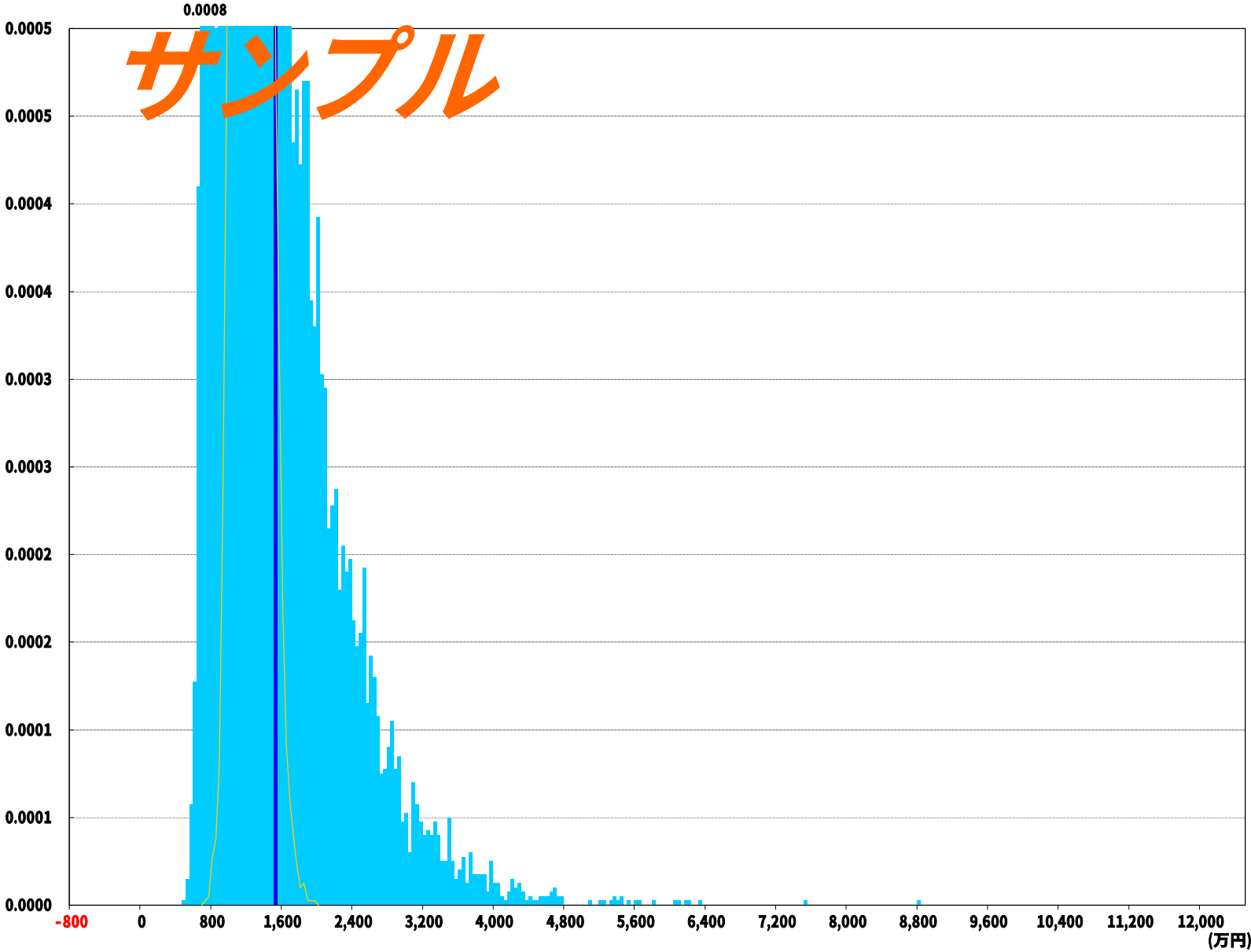


家族情報（年末時点）		
太郎様	43歳	
花子様	41歳	
一郎様	17歳	高校生
次郎様	14歳	中学生

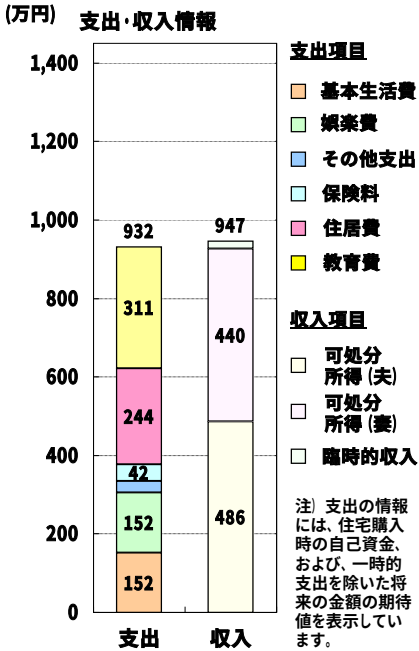
統計情報	
平均額	1,478万円
標準偏差	636万円
下側95%バリュアットリスク	730万円
上側95%バリュアットリスク	2,667万円

注) 横軸は2017年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-25-12 2018年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-25）



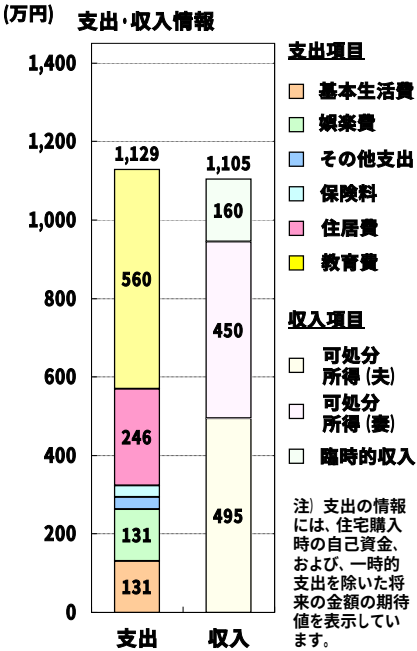
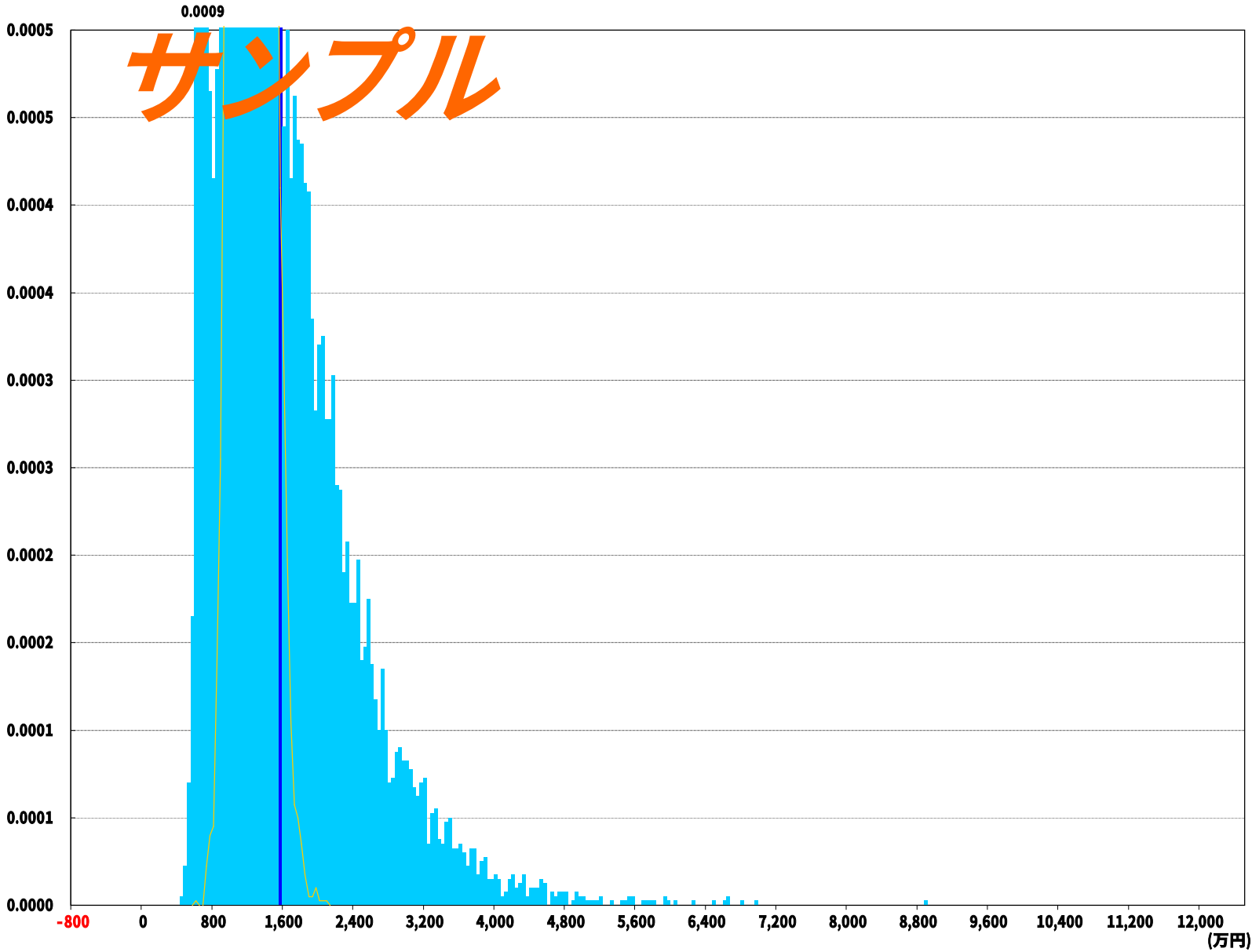
注）横軸は2018年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	44歳	
花子様	42歳	
一郎様	18歳	高校生
次郎様	15歳	高校生

統計情報	
平均額	1,542万円
標準偏差	704万円
下側95%バリュアットリスク	716万円
上側95%バリュアットリスク	2,861万円

図表7-1-25-13 2019年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-25)

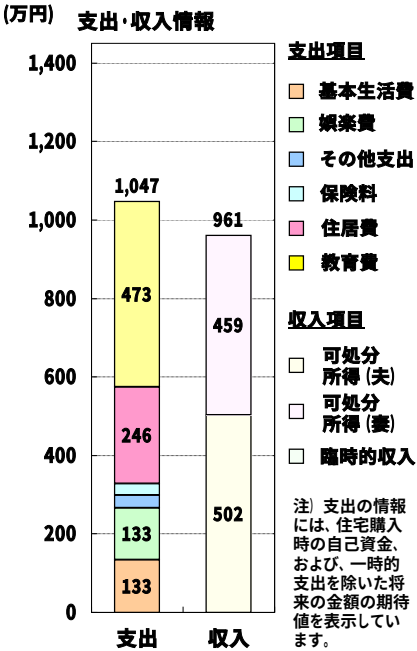
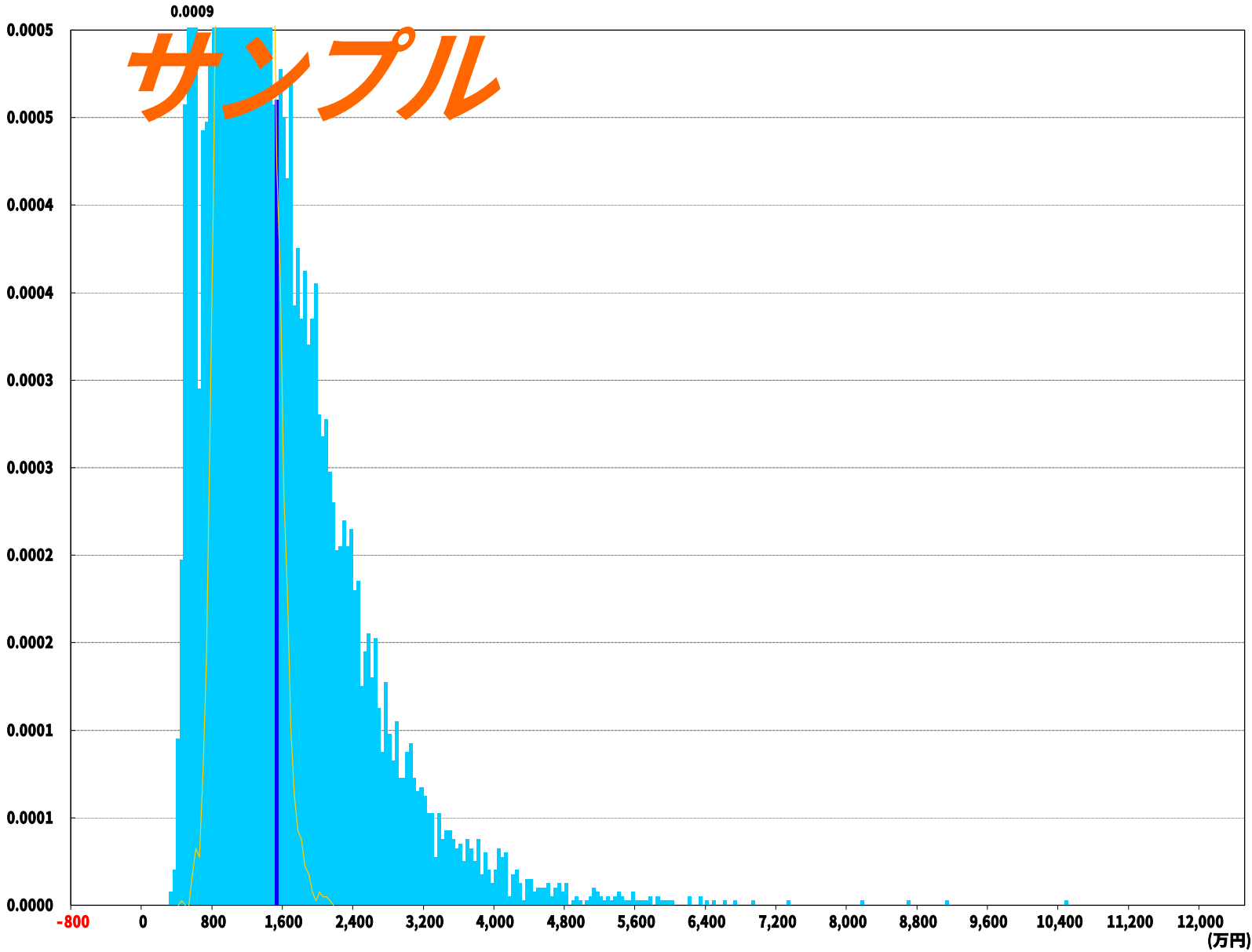


家族情報 (年末時点)		
太郎様	45歳	
花子様	43歳	
一郎様	19歳	大学生
次郎様	16歳	高校生

統計情報	
平均額	1,568万円
標準偏差	781万円
下側95%バリュアットリスク	663万円
上側95%バリュアットリスク	3,059万円

注) 横軸は2019年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-25-14 2020年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-25)



家族情報 (年末時点)

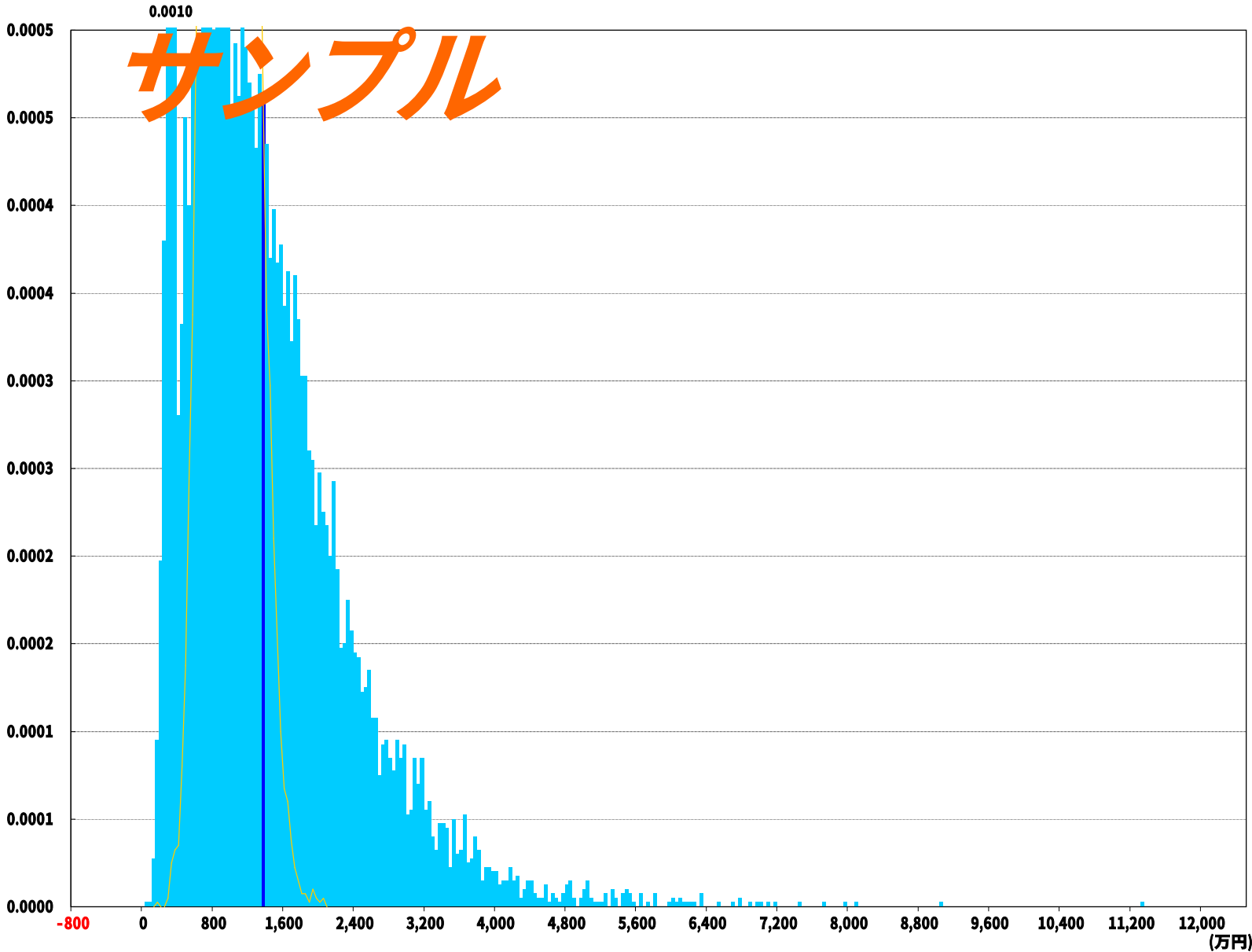
太郎様	46歳	
花子様	44歳	
一郎様	20歳	大学生
次郎様	17歳	高校生

統計情報

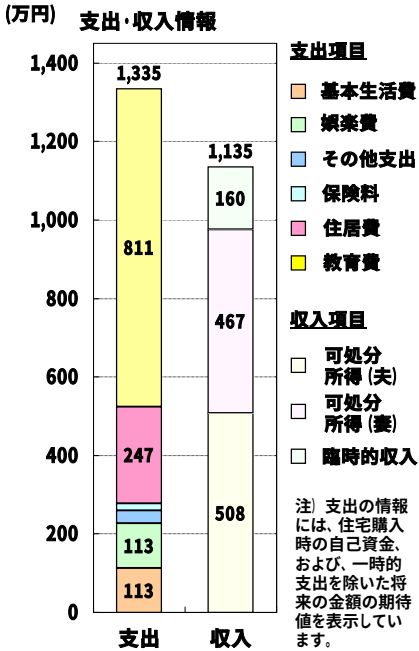
平均額	1,531万円
標準偏差	864万円
下側95%バリュアットリスク	543万円
上側95%バリュアットリスク	3,142万円

注) 横軸は2020年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-25-15 2021年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-25)



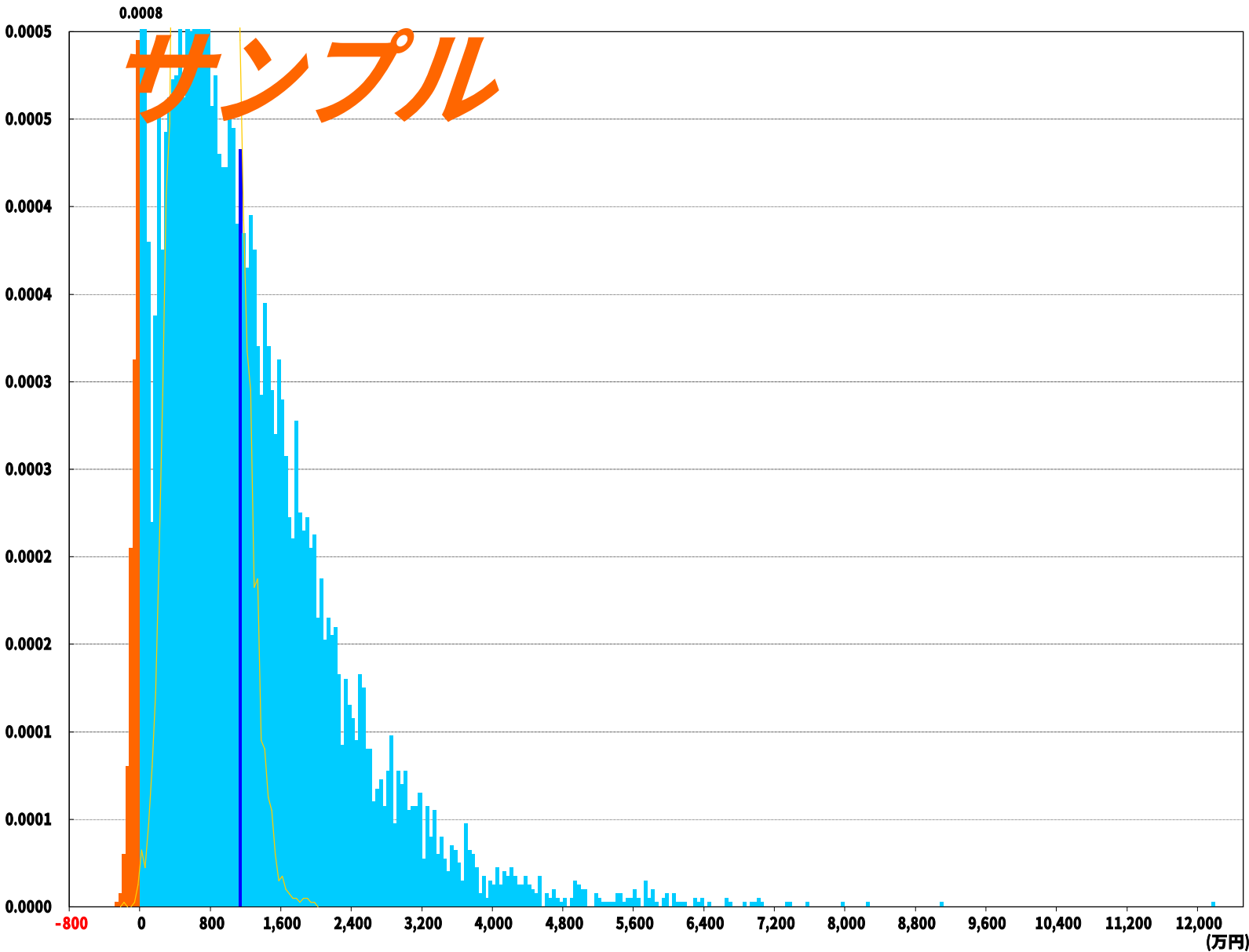
注) 横軸は2021年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



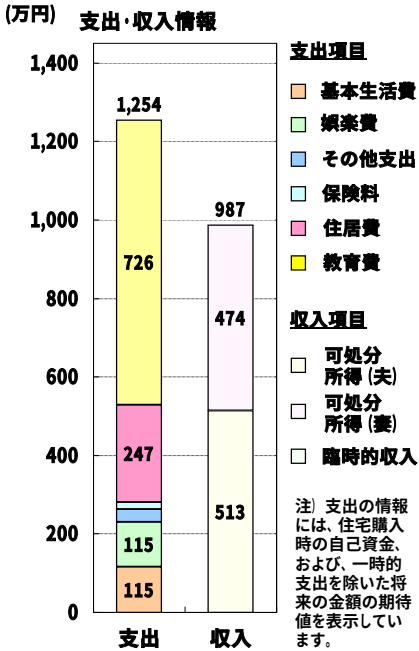
家族情報 (年末時点)		
太郎様	47歳	
花子様	45歳	
一郎様	21歳	大学生
次郎様	18歳	大学生

統計情報	
平均額	1,380万円
標準偏差	941万円
下側95%バリュアットリスク	313万円
上側95%バリュアットリスク	3,151万円

図表7-1-25-16 2022年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-25)



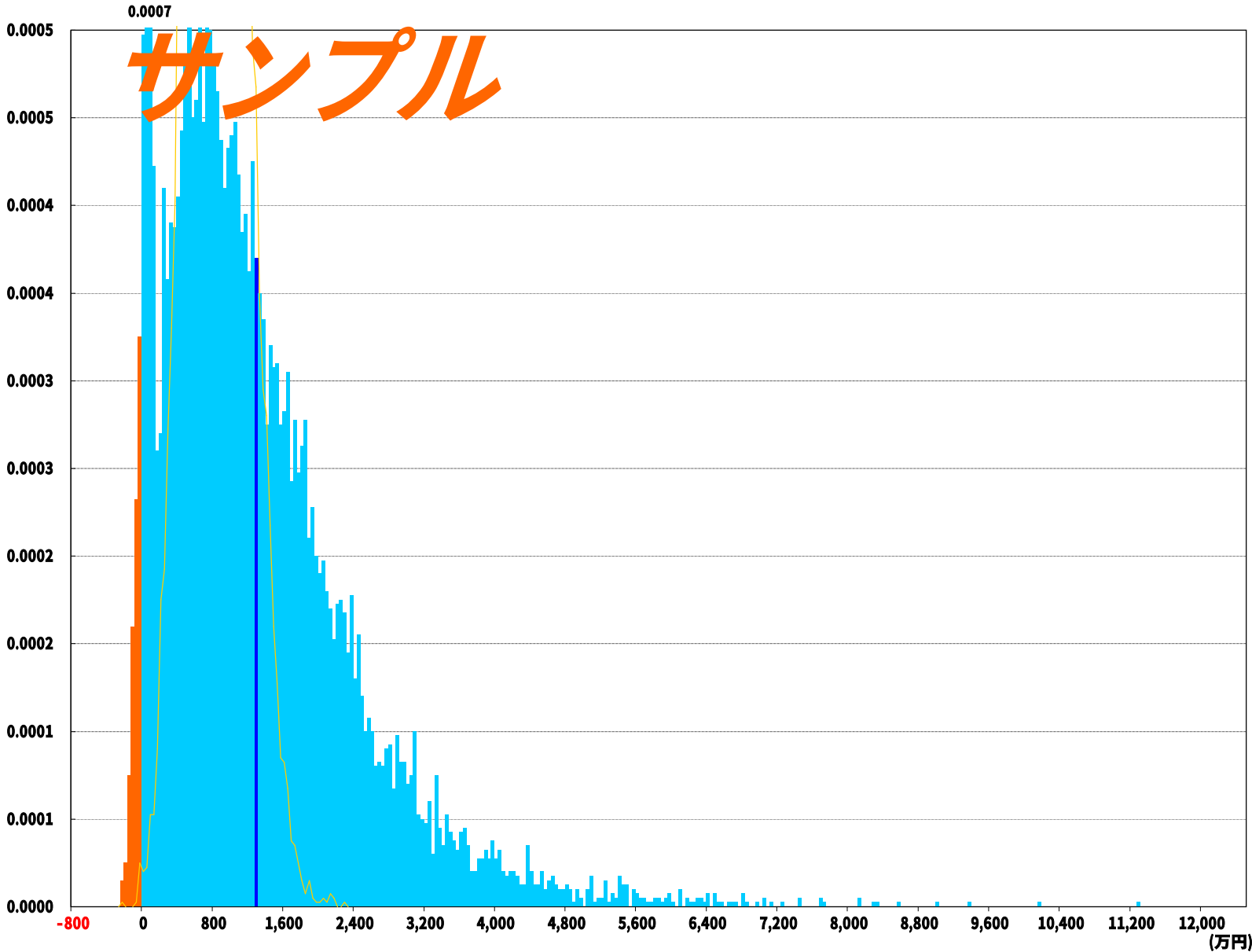
注) 横軸は2022年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



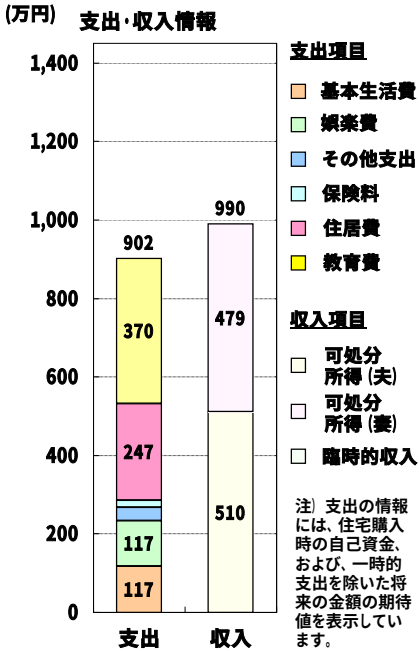
家族情報 (年末時点)		
太郎様	48歳	
花子様	46歳	
一郎様	22歳	大学生
次郎様	19歳	大学生

統計情報	
平均額	1,157万円
標準偏差	1,024万円
下側95%バリュアットリスク	6万円
上側95%バリュアットリスク	3,076万円

図表7-1-25-17 2023年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-25）



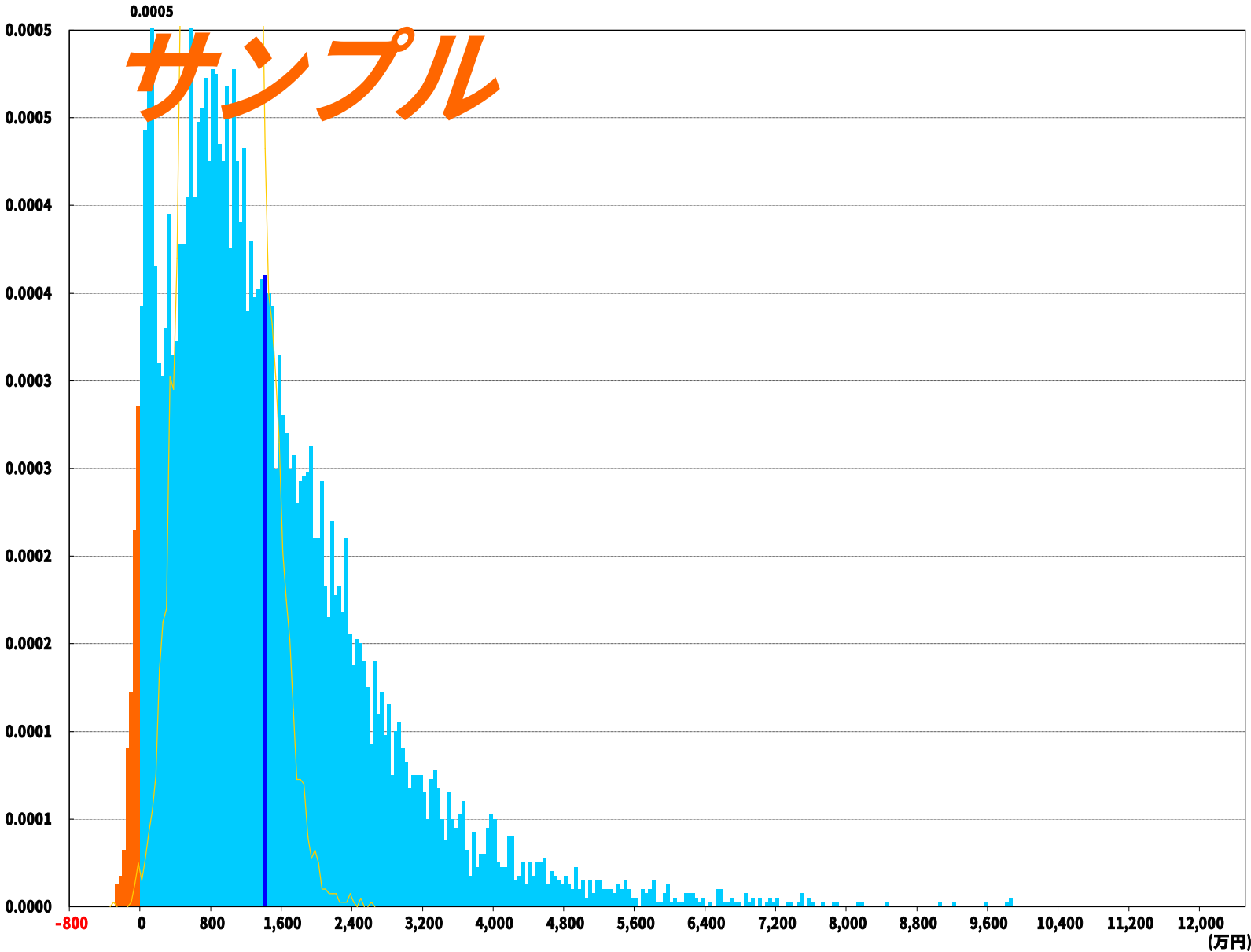
注) 横軸は2023年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



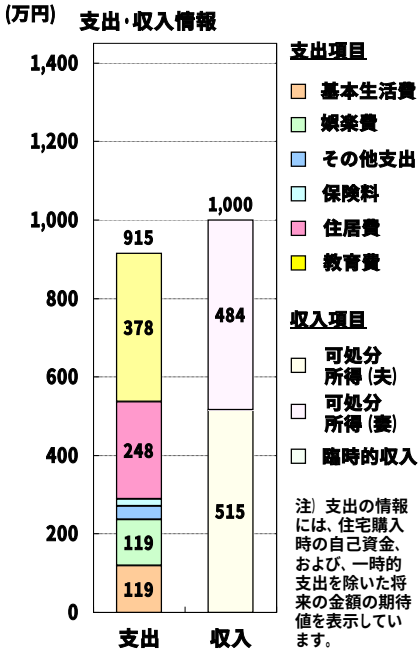
家族情報（年末時点）		
太郎様	49歳	
花子様	47歳	
一郎様	23歳	
次郎様	20歳	大学生

統計情報	
平均額	1,282万円
標準偏差	1,108万円
下側95%バリュアットリスク	34万円
上側95%バリュアットリスク	3,357万円

図表7-1-25-18 2024年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-25）



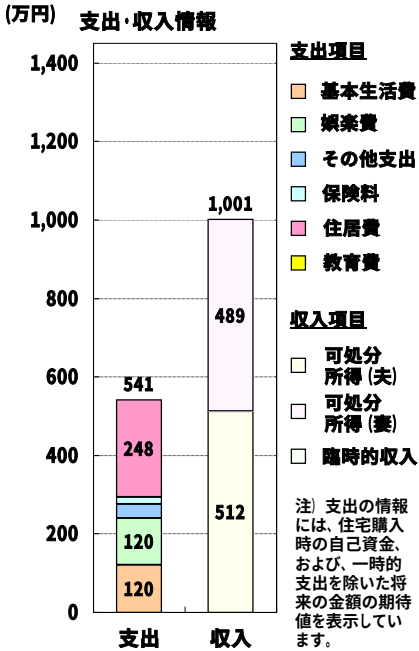
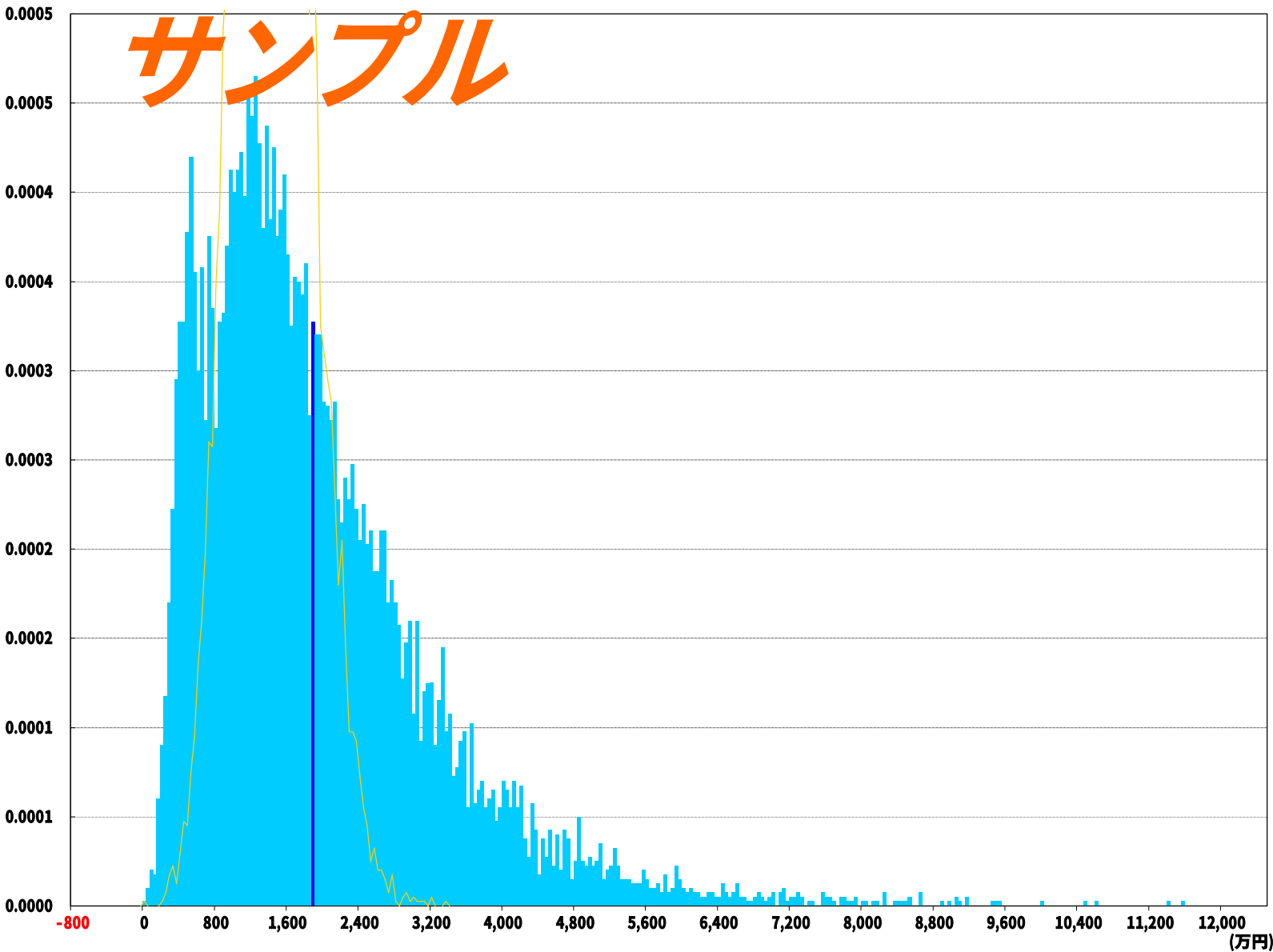
注）横軸は2024年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	50歳	
花子様	48歳	
一郎様	24歳	
次郎様	21歳	大学生

統計情報	
平均額	1,407万円
標準偏差	1,201万円
下側95%バリュアットリスク	52万円
上側95%バリュアットリスク	3,662万円

図表7-1-25-19 2025年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-25）

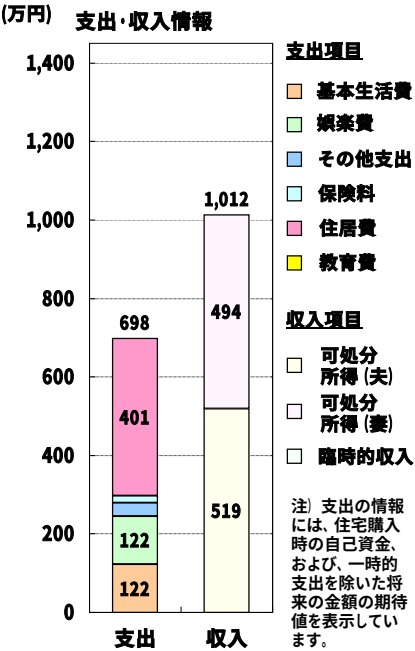
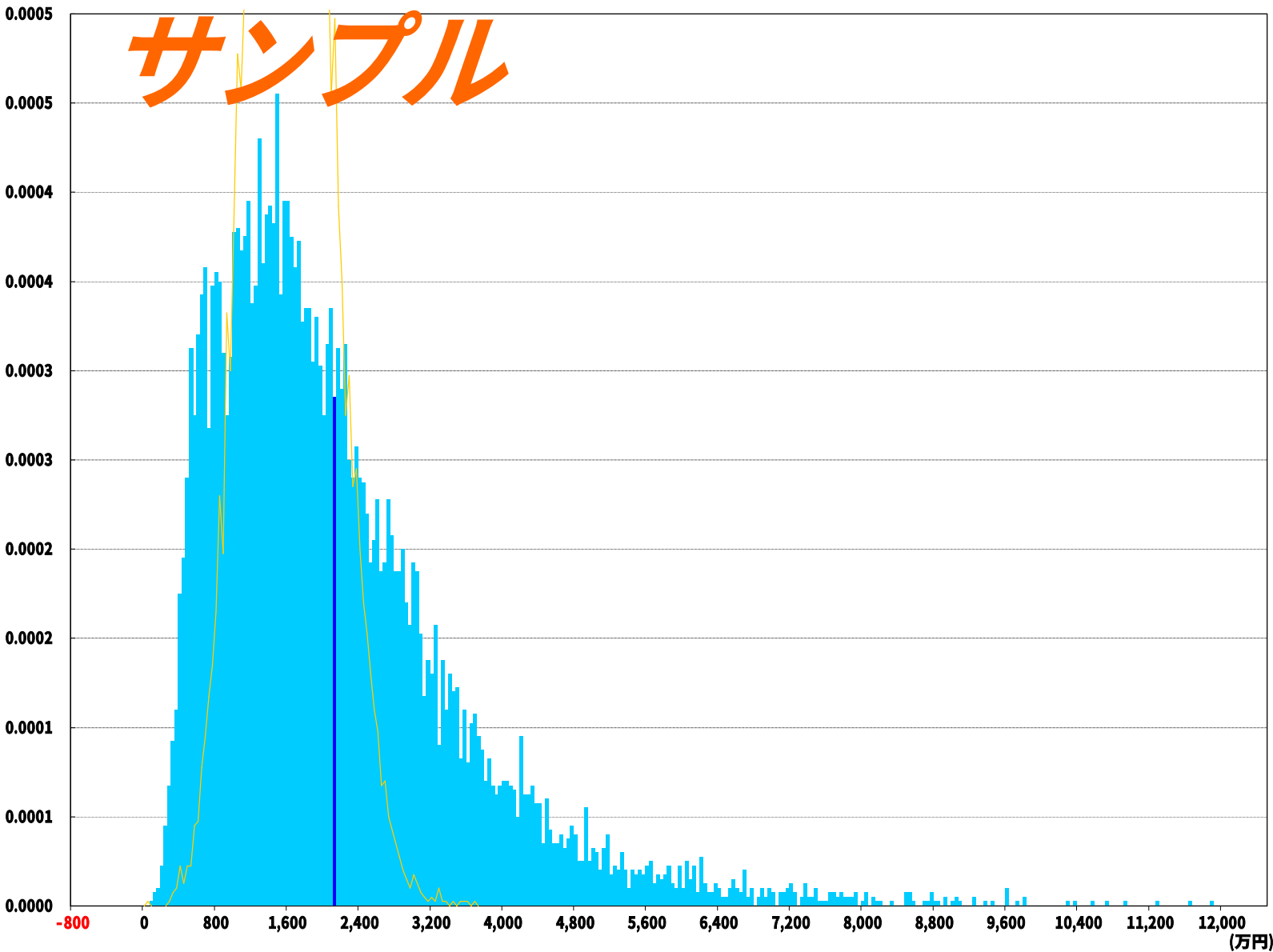


家族情報（年末時点）		
太郎様	51歳	
花子様	49歳	
一郎様	25歳	
次郎様	22歳	

統計情報	
平均額	1,911万円
標準偏差	1,308万円
下側95%バリュアットリスク	430万円
上側95%バリュアットリスク	4,367万円

注) 横軸は2025年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

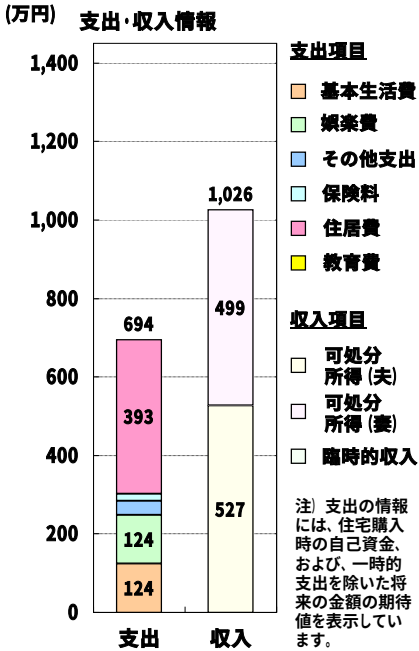
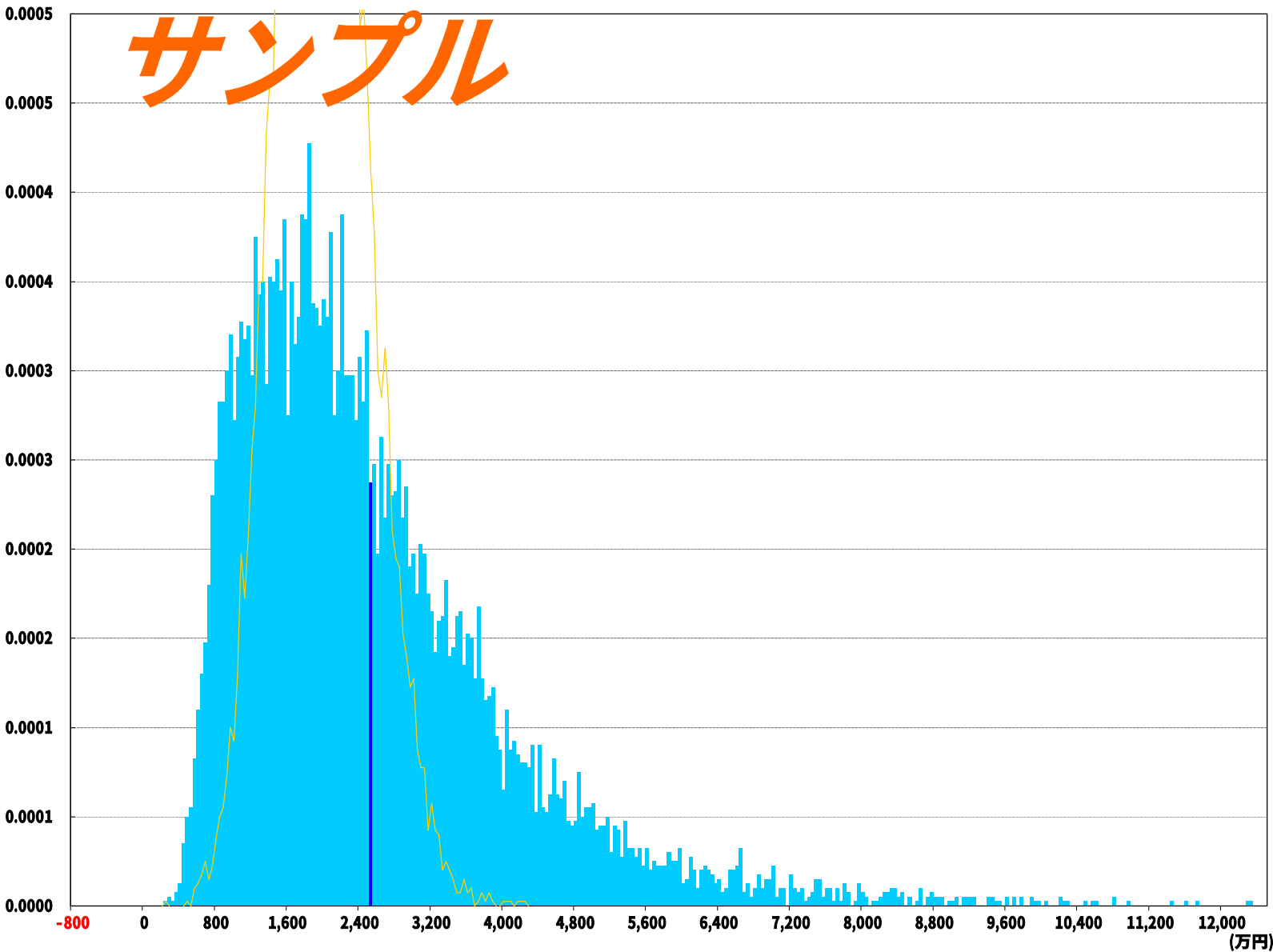
図表7-1-25-20 2026年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-25)



家族情報 (年末時点)		
太郎様	52歳	
花子様	50歳	
一郎様	26歳	
次郎様	23歳	

統計情報	
平均額	2,140万円
標準偏差	1,416万円
下側95%バリュアットリスク	556万円
上側95%バリュアットリスク	4,800万円

図表7-1-25-21 2027年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-25)

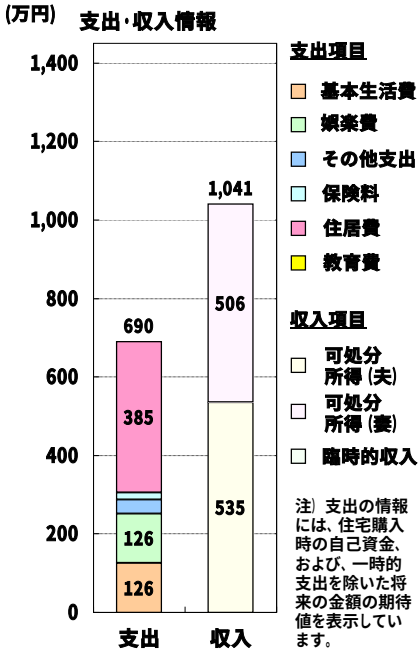
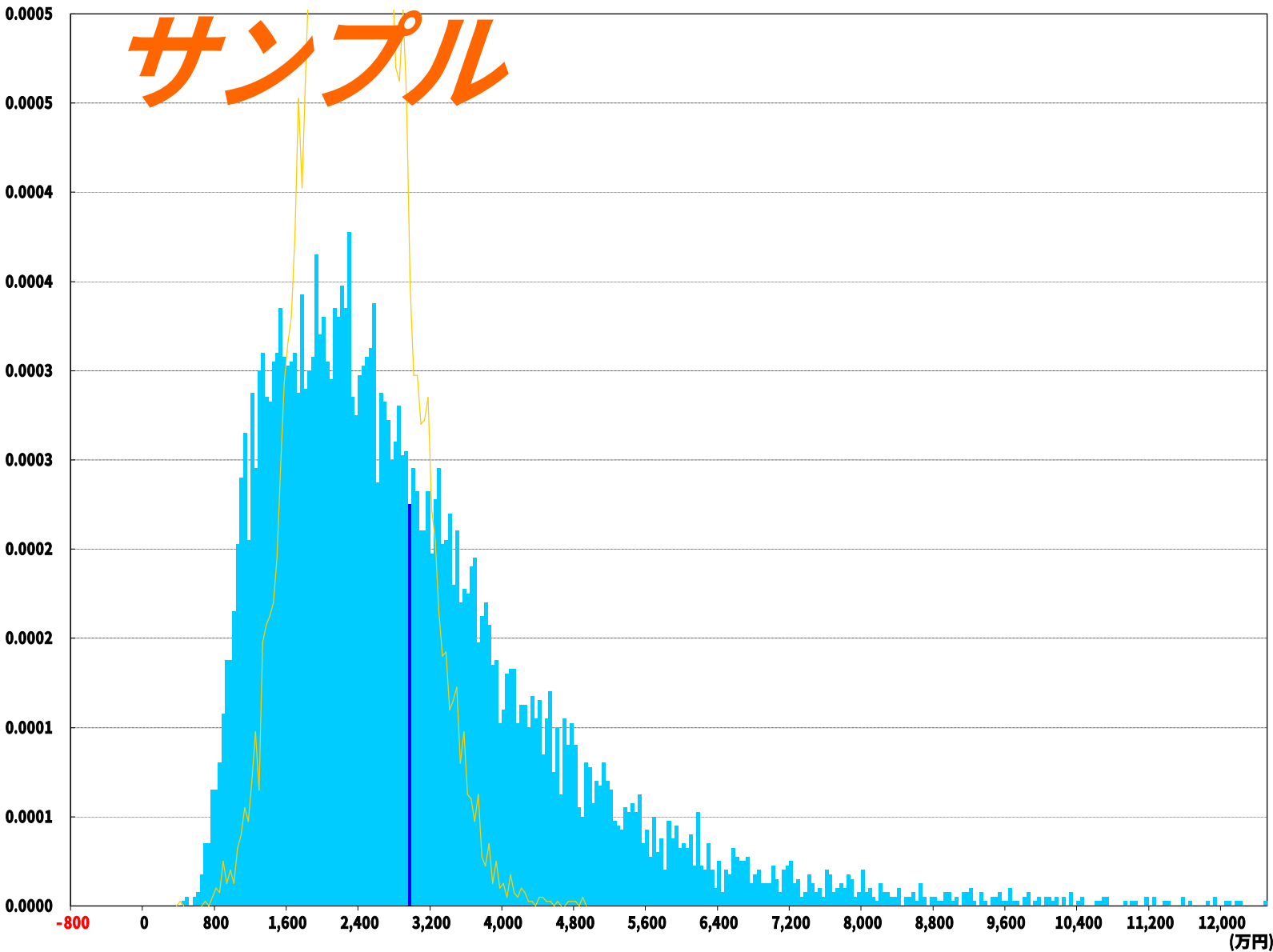


家族情報 (年末時点)		
太郎様	53歳	
花子様	51歳	
一郎様	27歳	
次郎様	24歳	

統計情報	
平均額	2,537万円
標準偏差	1,542万円
下側95%バリュアットリスク	832万円
上側95%バリュアットリスク	5,412万円

注) 横軸は2027年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-25-22 2028年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-25)

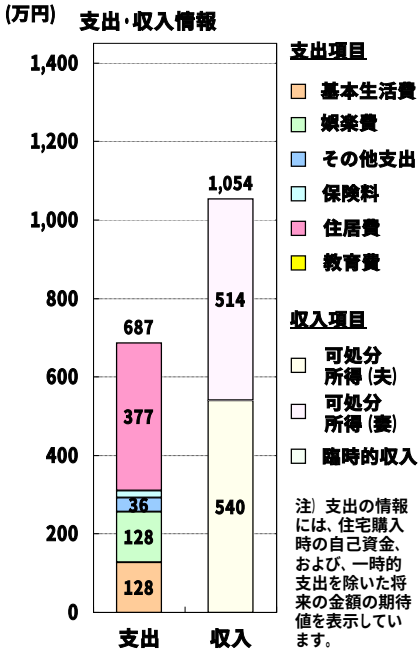
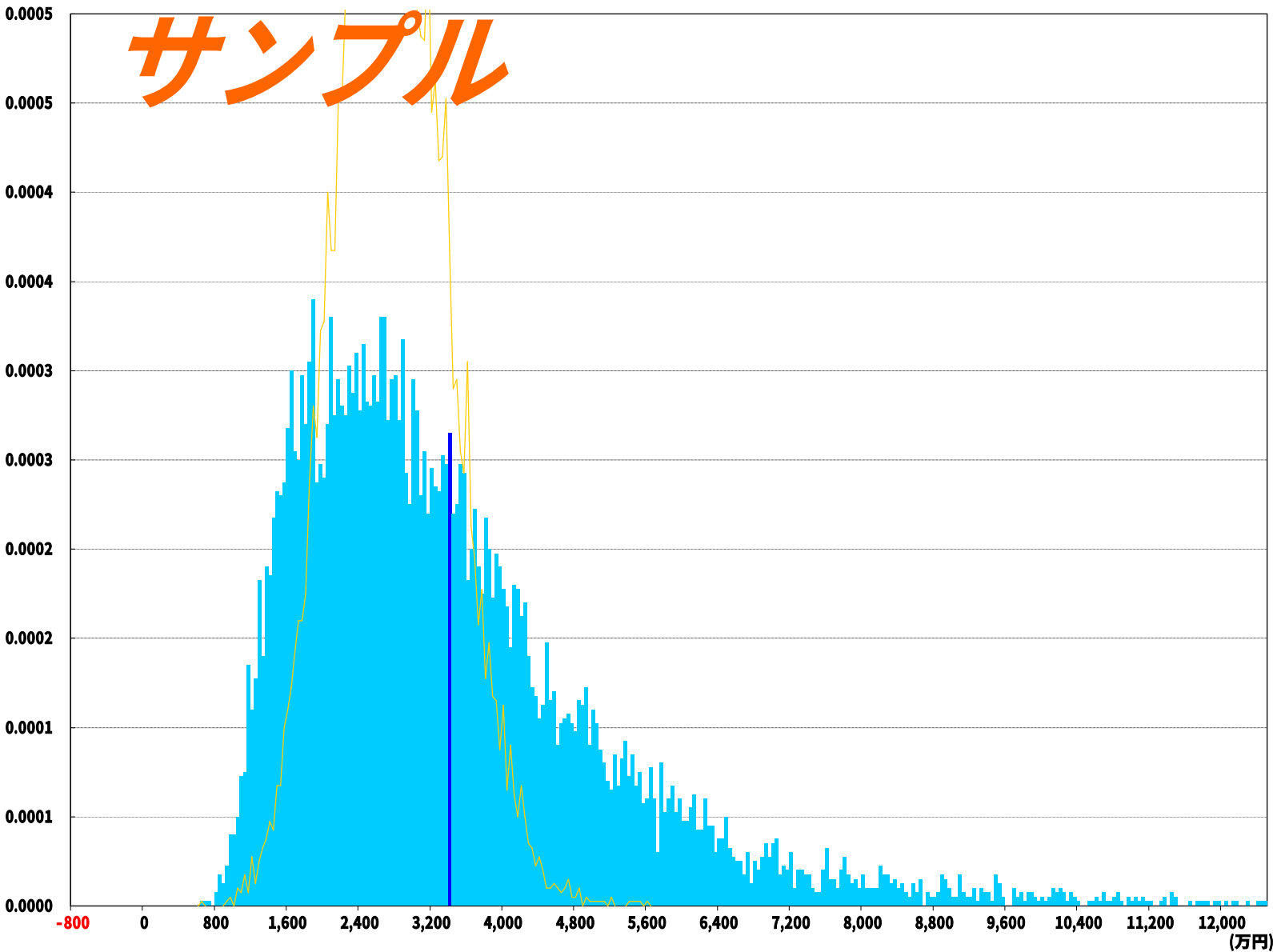


家族情報 (年末時点)		
太郎様	54歳	
花子様	52歳	
一郎様	28歳	
次郎様	25歳	

統計情報	
平均額	2,965万円
標準偏差	1,691万円
下側95%バリュアットリスク	1,110万円
上側95%バリュアットリスク	6,077万円

注) 横軸は2028年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-25-23 2029年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-25）

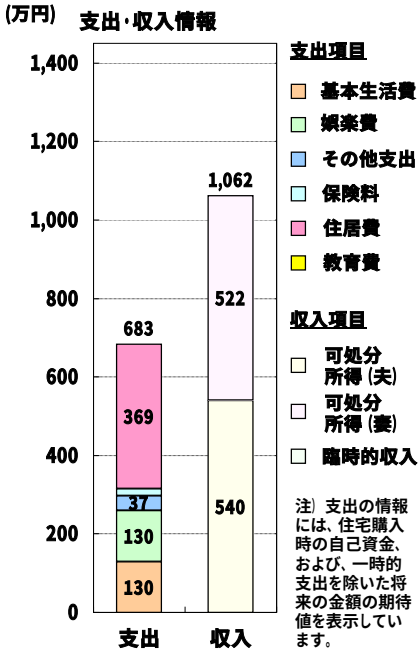
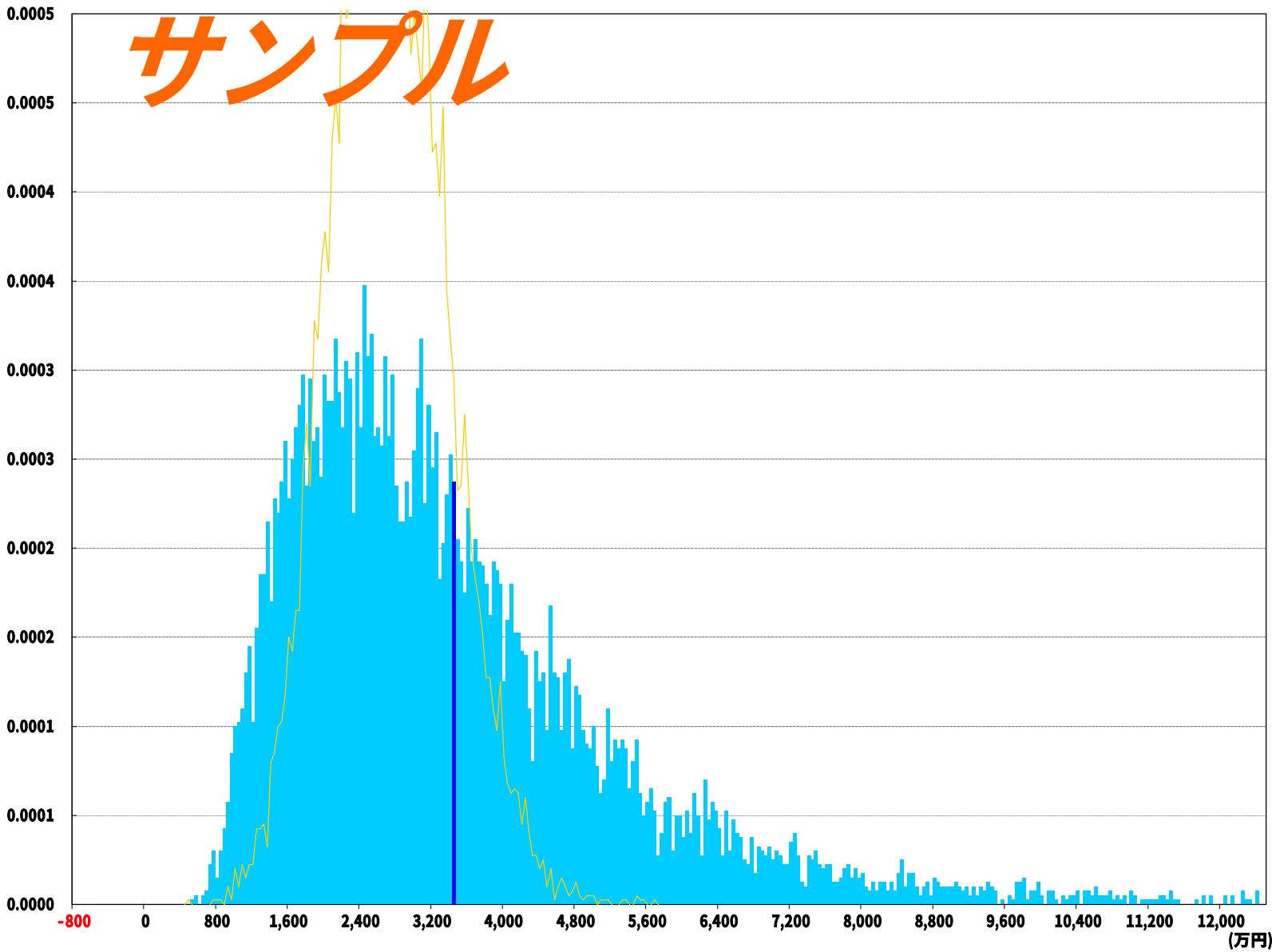


家族情報（年末時点）		
太郎様	55歳	
花子様	53歳	
一郎様	29歳	
次郎様	26歳	

統計情報	
平均額	3,439万円
標準偏差	1,841万円
下側95%バリュアットリスク	1,404万円
上側95%バリュアットリスク	6,887万円

注) 横軸は2029年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

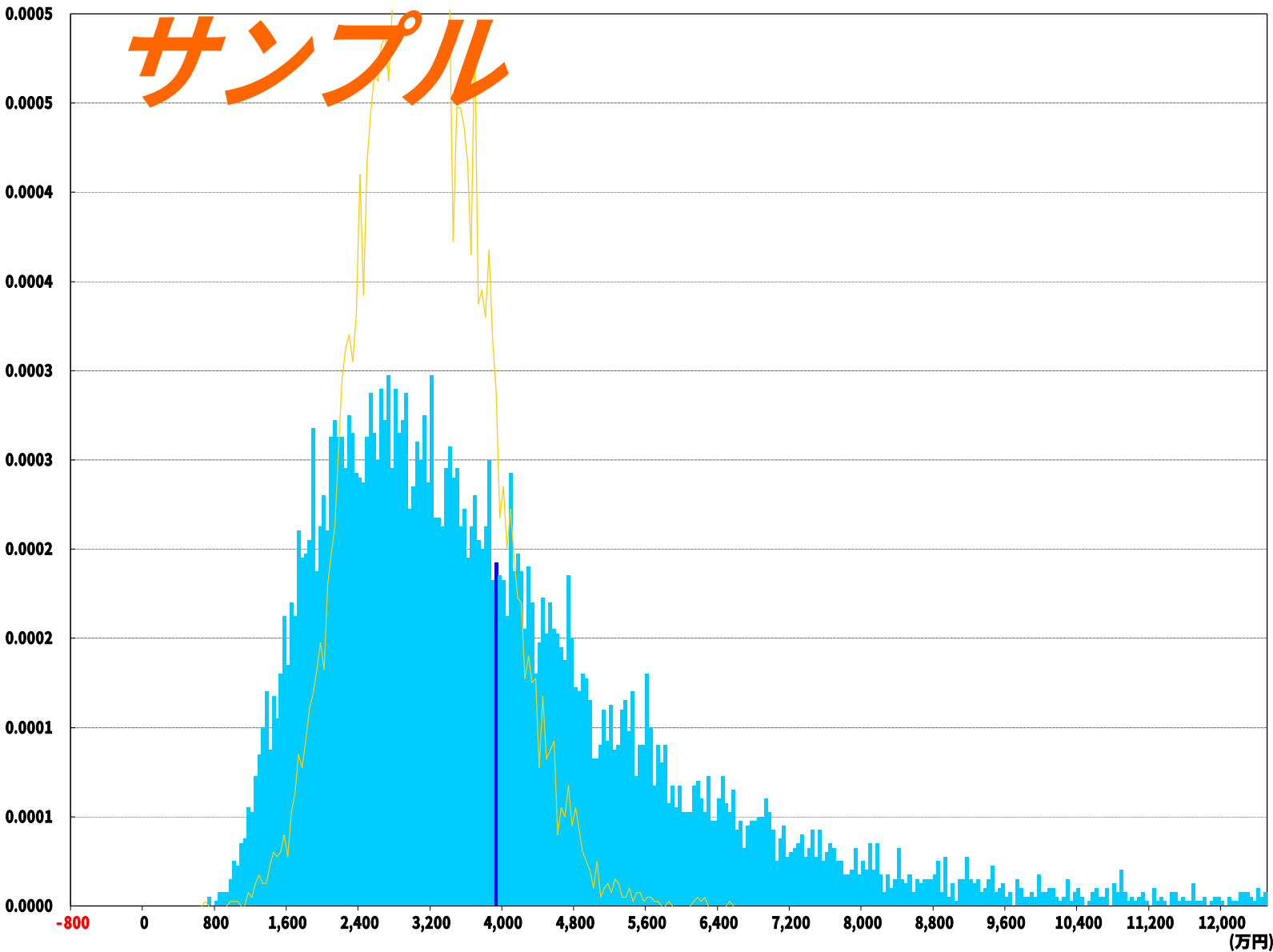
図表7-1-25-24 2030年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-25)



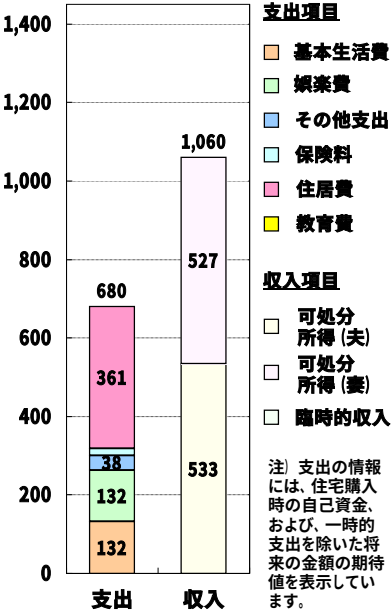
家族情報 (年末時点)		
太郎様	56歳	
花子様	54歳	
一郎様	30歳	
次郎様	27歳	

統計情報	
平均額	3,458万円
標準偏差	1,996万円
下側95%バリュアットリスク	1,302万円
上側95%バリュアットリスク	7,169万円

図表7-1-25-25 2031年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-25）



(万円) 支出・収入情報



家族情報 (年末時点)

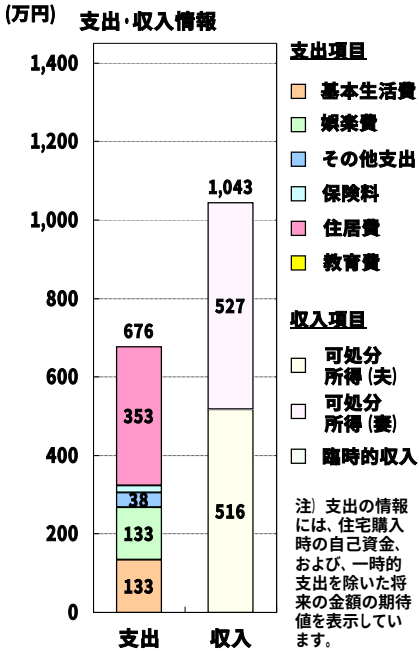
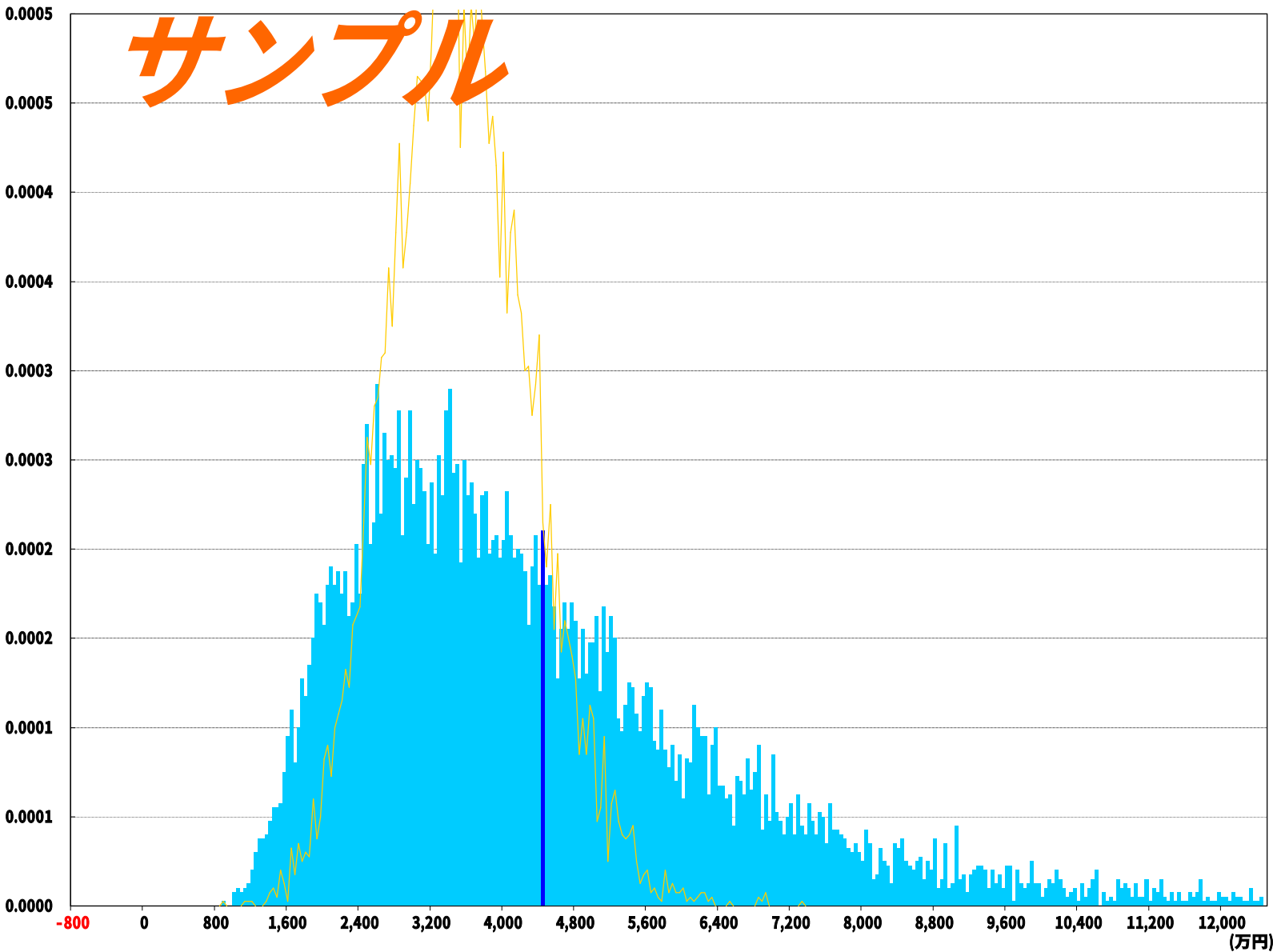
太郎様	57歳	
花子様	55歳	
一郎様	31歳	
次郎様	28歳	

統計情報

平均額	3,955万円
標準偏差	2,178万円
下側95%バリュアットリスク	1,599万円
上側95%バリュアットリスク	7,989万円

注) 横軸は2031年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-25-26 2032年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-25)

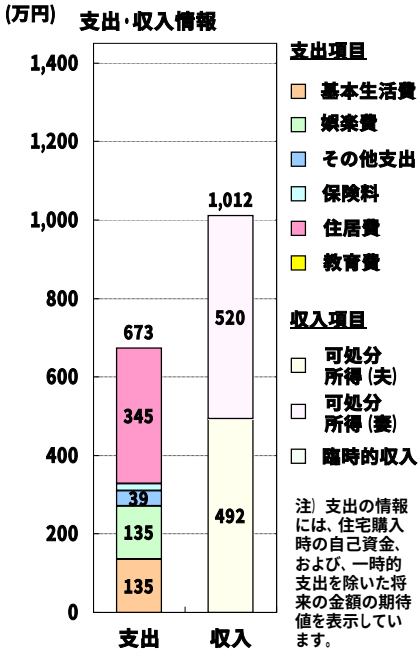
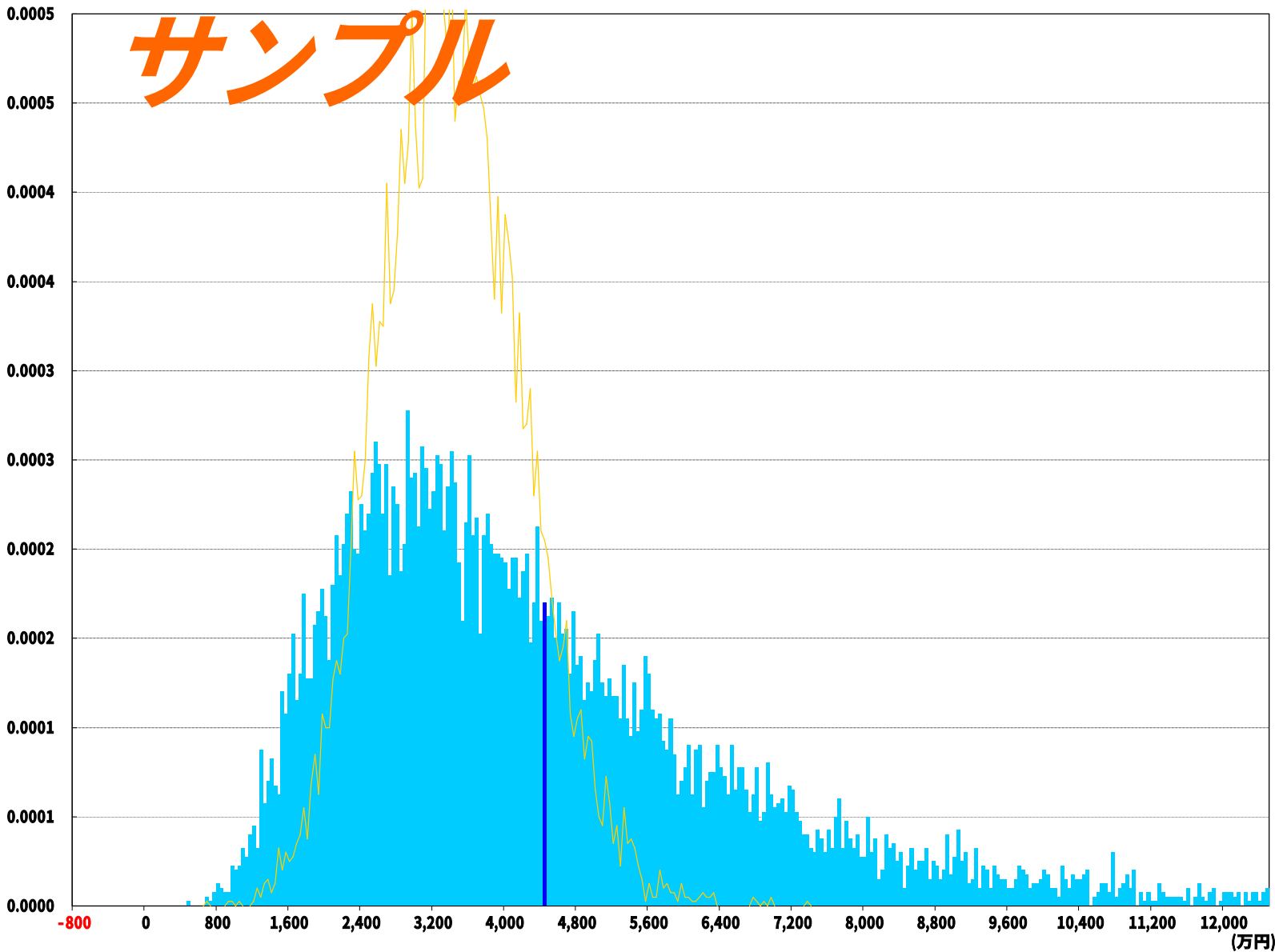


家族情報 (年末時点)		
太郎様	58歳	
花子様	56歳	
一郎様	32歳	
次郎様	29歳	

統計情報	
平均額	4,461万円
標準偏差	2,381万円
下側95%バリュアットリスク	1,874万円
上側95%バリュアットリスク	8,837万円

注) 横軸は2032年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-25-27 2033年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-25）

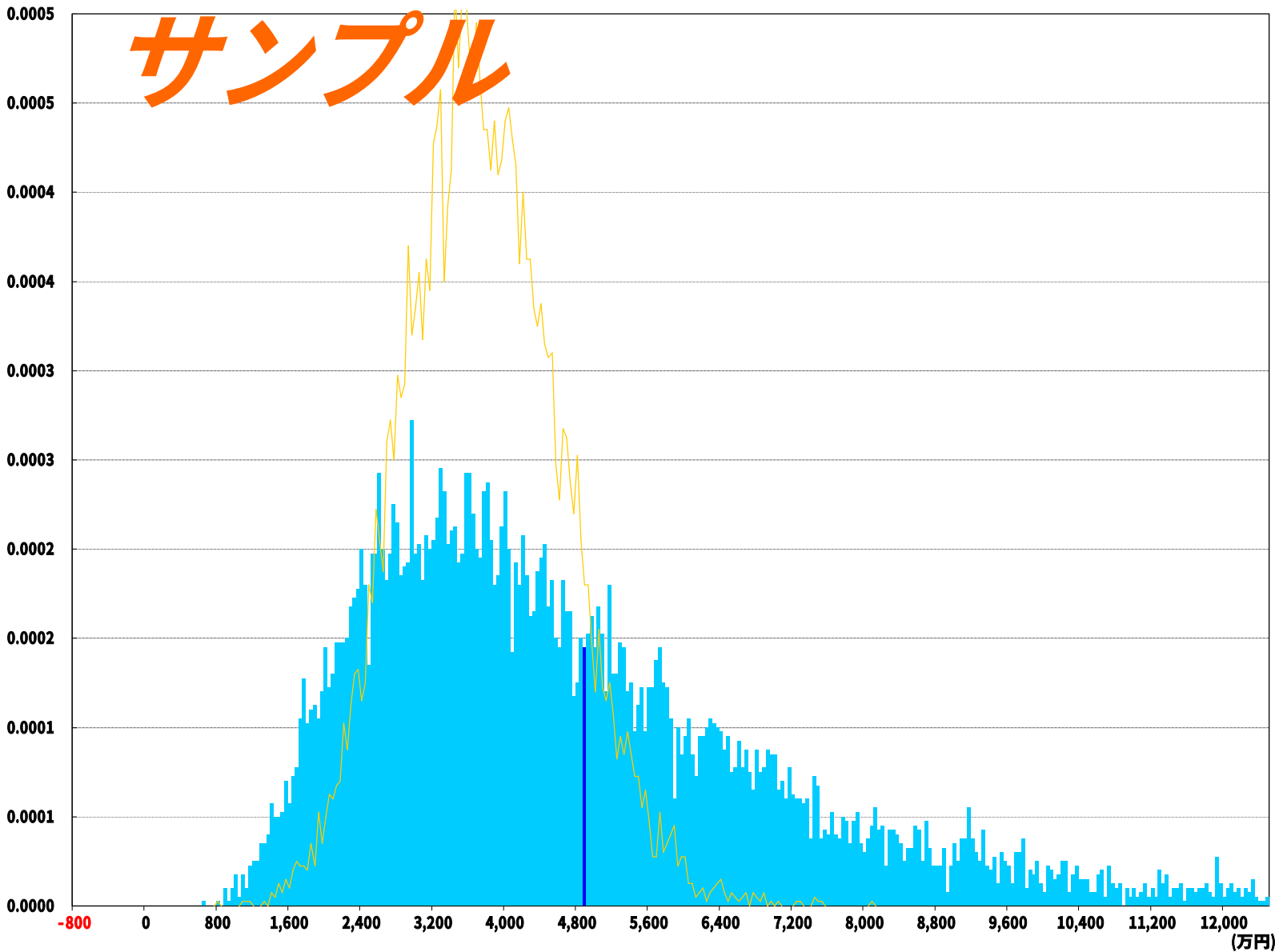


家族情報（年末時点）		
太郎様	59歳	
花子様	57歳	
一郎様	33歳	
次郎様	30歳	

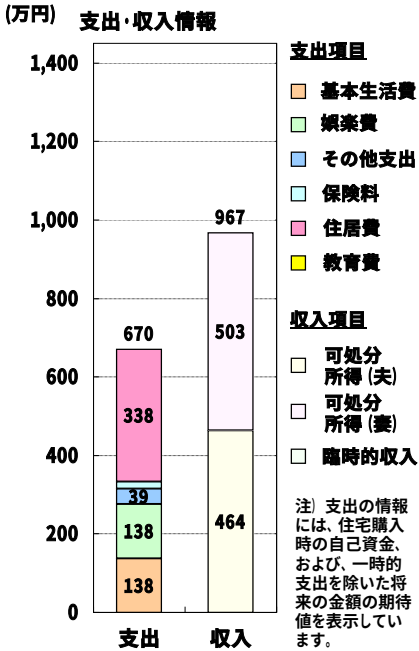
統計情報	
平均額	4,451万円
標準偏差	2,594万円
下側95%バリュアットリスク	1,685万円
上側95%バリュアットリスク	9,150万円

注) 横軸は2033年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-25-28 2034年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-25）



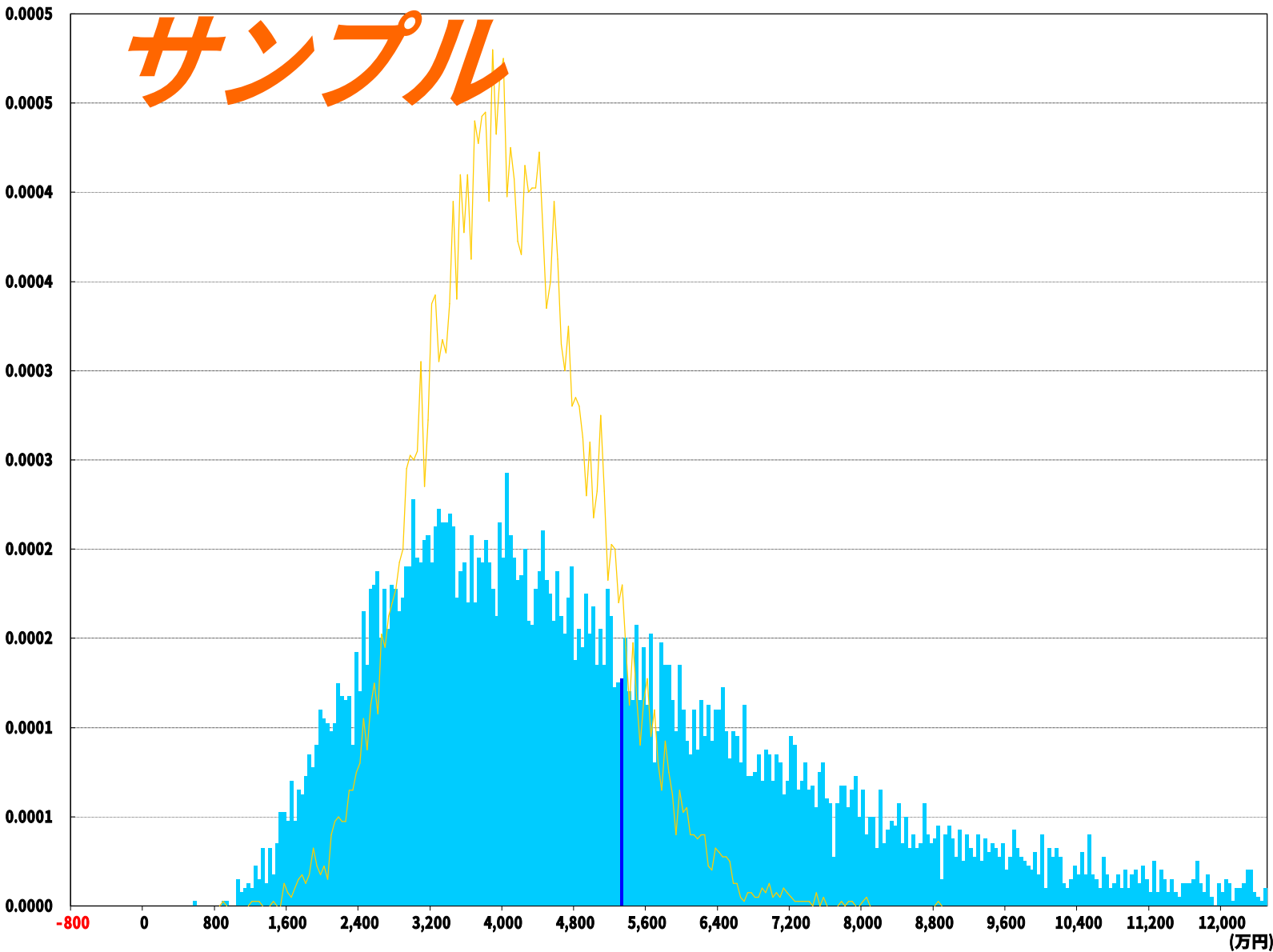
注) 横軸は2034年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



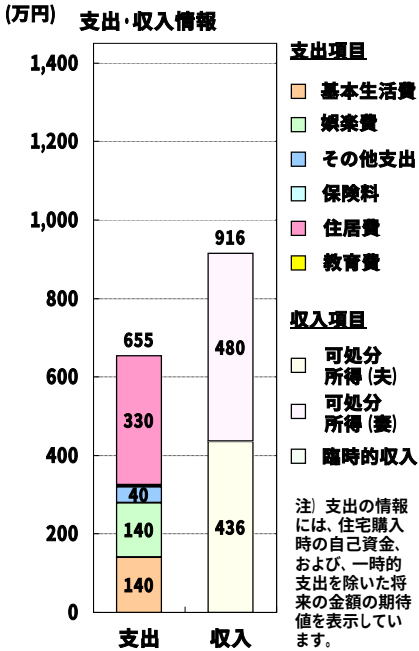
家族情報（年末時点）		
太郎様	60歳	
花子様	58歳	
一郎様	34歳	
次郎様	31歳	

統計情報	
平均額	4,905万円
標準偏差	2,799万円
下側95%バリュアットリスク	1,900万円
上側95%バリュアットリスク	9,952万円

図表7-1-25-29 2035年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-25）



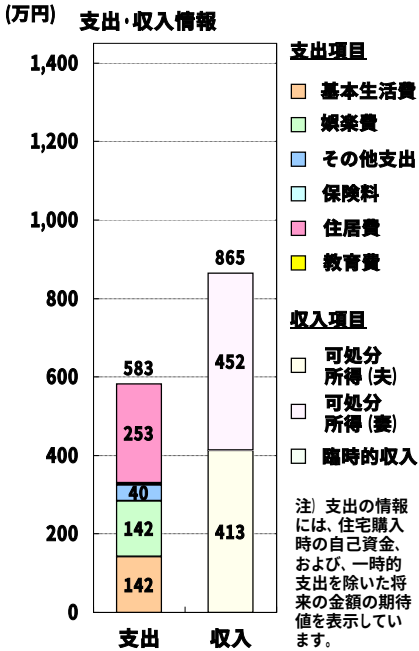
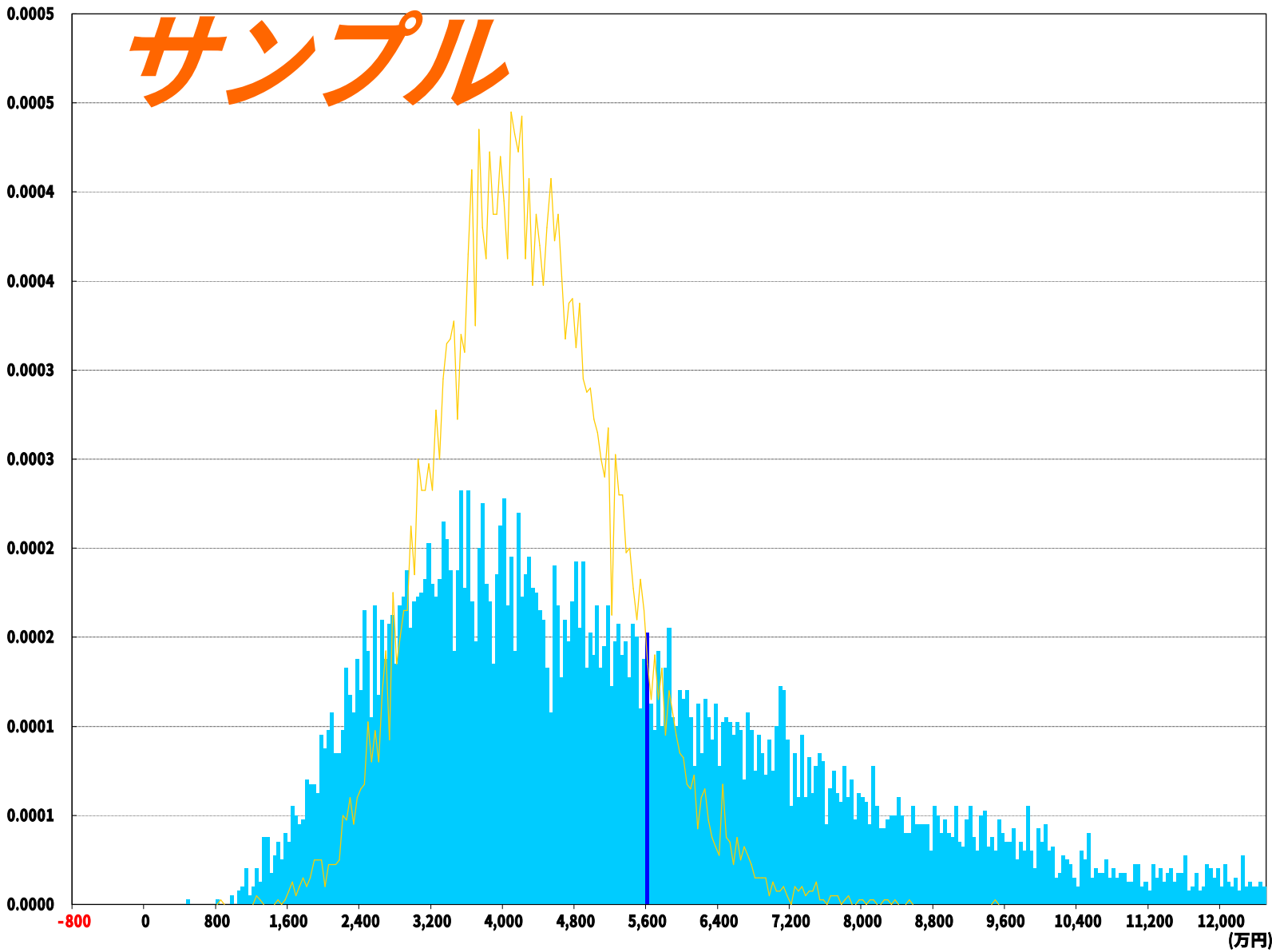
注) 横軸は2035年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	61歳	
花子様	59歳	
一郎様	35歳	
次郎様	32歳	

統計情報	
平均額	5,323万円
標準偏差	3,039万円
下側95%バリュアットリスク	2,072万円
上側95%バリュアットリスク	10,857万円

図表7-1-25-30 2036年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-25）



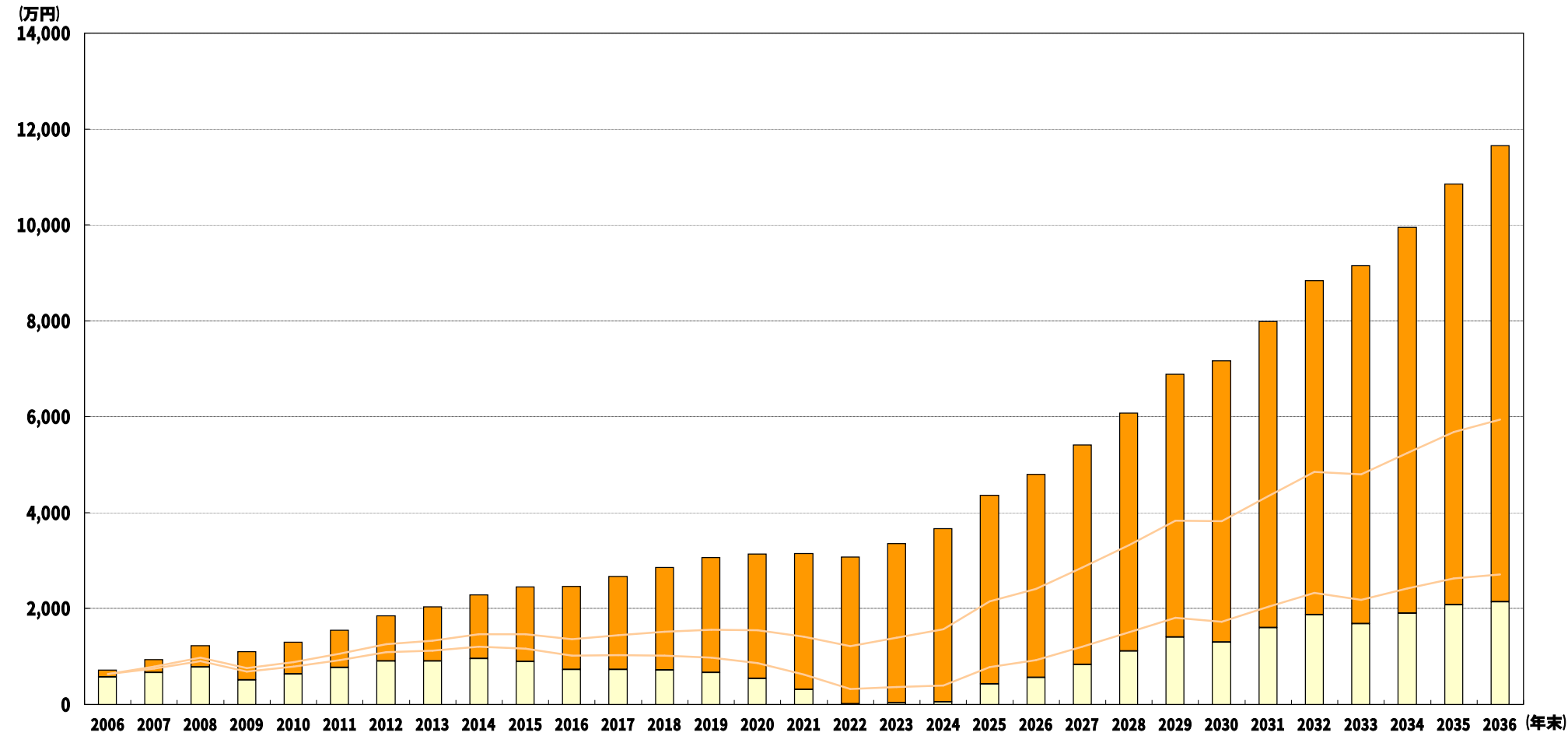
家族情報（年末時点）		
太郎様	62歳	
花子様	60歳	
一郎様	36歳	
次郎様	33歳	

統計情報	
平均額	5,631万円
標準偏差	3,269万円
下側95%バリュアットリスク	2,142万円
上側95%バリュアットリスク	11,653万円

注) 横軸は2036年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表8-1-25 90%確率での資金残高範囲の推移 (シナリオ1-25)

年	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036
経過年数	現在	1年後	2年後	3年後	4年後	5年後	6年後	7年後	8年後	9年後	10年後	11年後	12年後	13年後	14年後	15年後	16年後	17年後	18年後	19年後	20年後	21年後	22年後	23年後	24年後	25年後	26年後	27年後	28年後	29年後	30年後
下側95%VaR	500	567	661	778	906	1,031	1,157	1,280	1,402	1,523	1,648	1,773	1,898	2,023	2,148	2,273	2,398	2,523	2,648	2,773	2,898	3,023	3,148	3,273	3,398	3,523	3,648	3,773	3,898	4,023	4,148
平均値	500	637	787	970	1,204	1,479	1,790	2,136	2,512	2,913	3,340	3,793	4,273	4,779	5,311	5,869	6,453	7,063	7,698	8,358	9,043	9,753	10,488	11,248	12,033	12,843	13,678	14,538	15,423	16,333	17,268
上側95%VaR	500	712	938	1,225	1,604	2,079	2,650	3,317	4,080	4,933	5,876	6,909	8,032	9,245	10,548	11,951	13,454	15,057	16,760	18,563	20,466	22,469	24,572	26,775	29,078	31,481	33,984	36,587	39,290	42,093	44,996



注) 横軸が年、縦軸が資金残高を表しています。将来の資金残高が90%の確率でオレンジ色の棒グラフの範囲の金額をとると推定されることを表しています。
オレンジ色の2本の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの90%確率での資金残高範囲の推移を比較のために表示したものです。

サンプル

シナリオ1-26 スキャンニングデータ

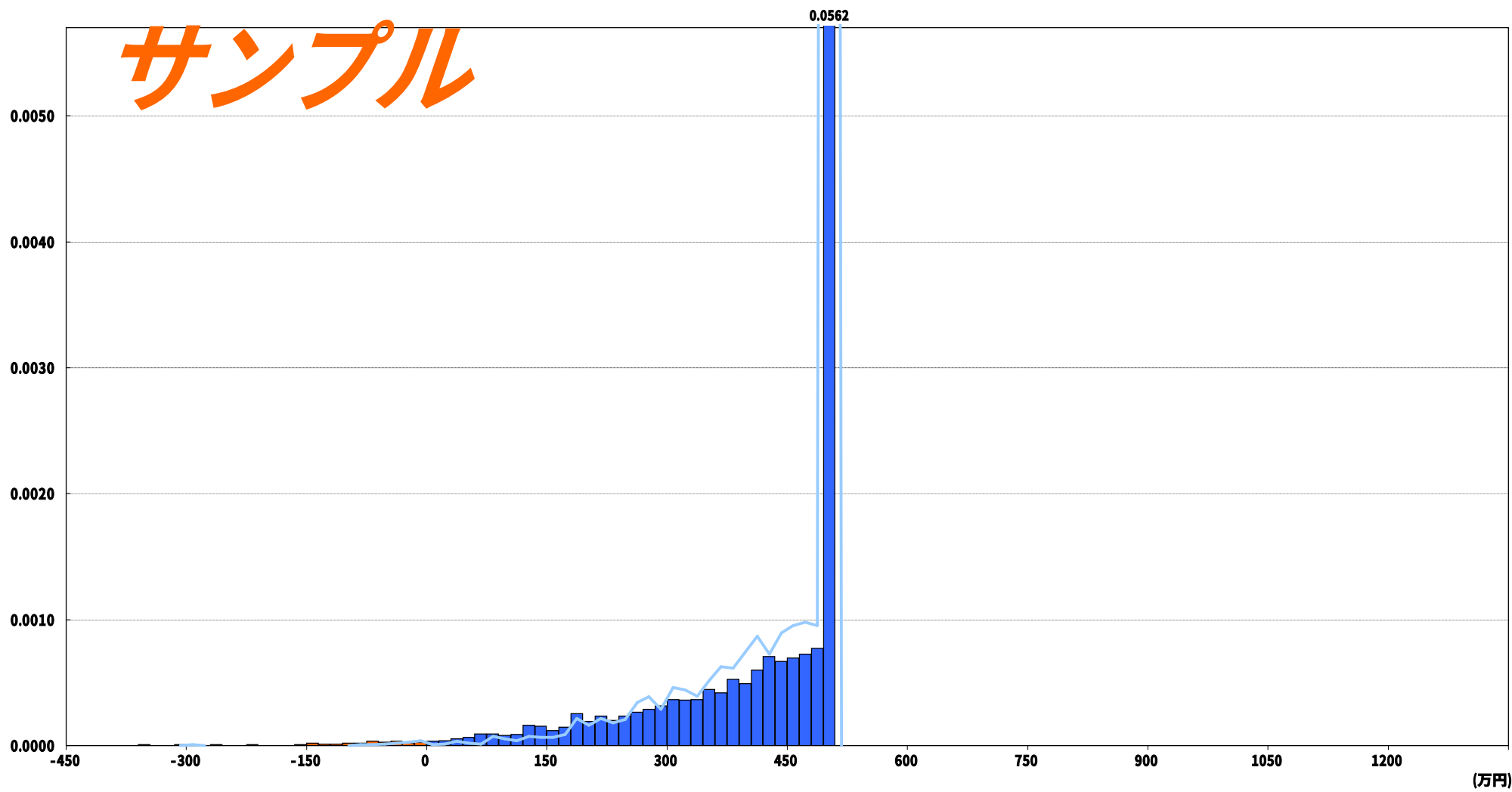
太郎様の給与カーブ	日本型
花子様の給与カーブ	日本型
無担保ローンの条件	使用しない
太郎様の給与収入	景気の影響の受けやすさは平均的
花子様の給与収入	景気の影響の受けやすさは平均的

期待超過リターン	3.5%
リスク資産ボラティリティ	25.0%

投資額	100万円
追加条件	年初の資金残高がマイナスの場合は投資は行わない。

注1) スキャンニングデータは、グラフ間の比較のしやすさや重要な部分を見やすくする等の目的で、グラフ縦軸の上方の一部を表示していない場合があります。
この場合、縦軸の最大値をグラフの外側に数字で表示しています。

図表5-1-26 資金残高最小額の分布、および、破綻確率（シナリオ1-26）



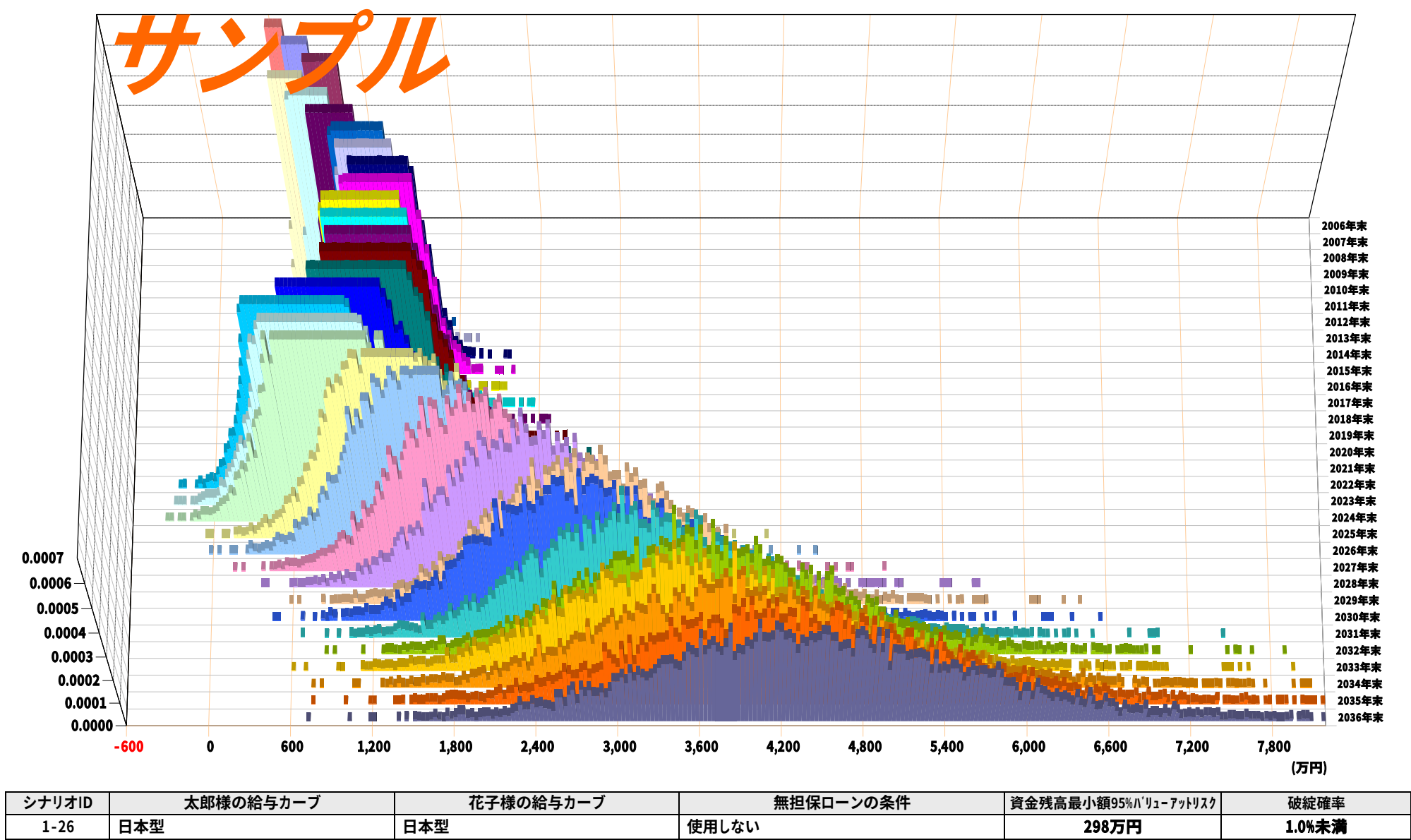
将来の支出を予定通り行えなくなる可能性（破綻確率）は1.0%未満です。

平均額	474万円
標準偏差	80万円

下側95%バリュアットリスク	298万円
上側95%バリュアットリスク	509万円

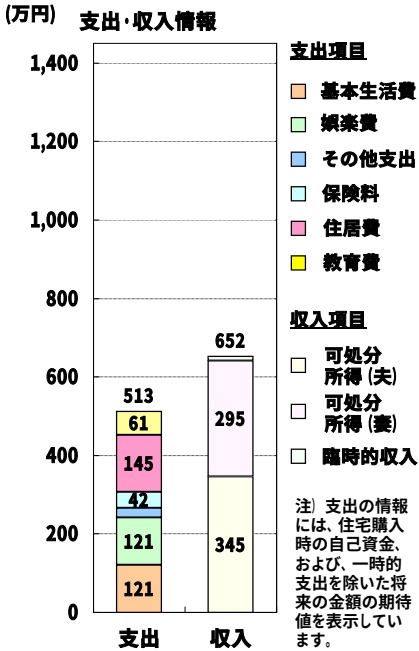
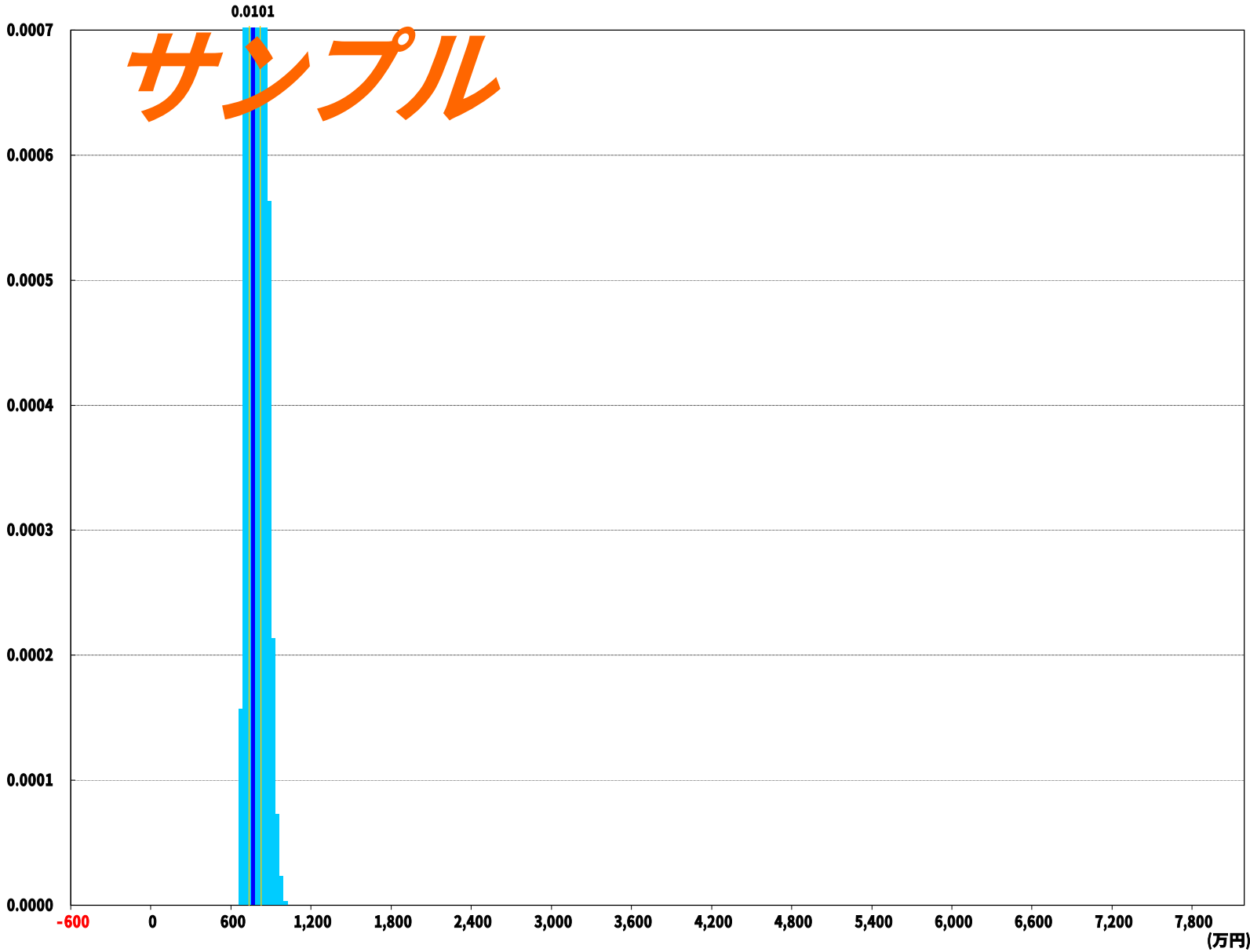
注) 横軸は将来に渡っての資金残高の最小額、縦軸はその資金残高の最小額が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、棒グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。
資金残高の最小額がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色で表示しています。この部分の面積が破綻確率となります。
水色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンススキニングでの資金残高最小額の分布を比較のために表示したものです。

図表6-1-26 資金残高分布の推移 (シナリオ1-26)



注) 横軸が資金残高、縦軸がその資金残高が発生する確率、奥行軸が年を表しています。将来の資金残高分布の変化をダイナミックに表示することを目的としたグラフであるため、数字や形状が分かりにくい部分があります。詳細については次ページ以降の各年ごとの資金残高の分布をご参照下さい。

図表7-1-26-1 2007年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-26）

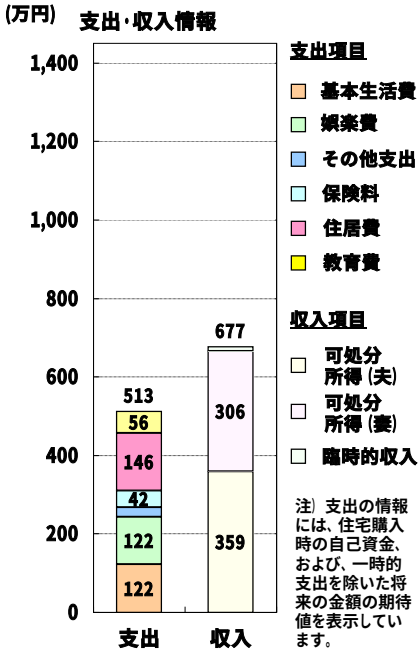
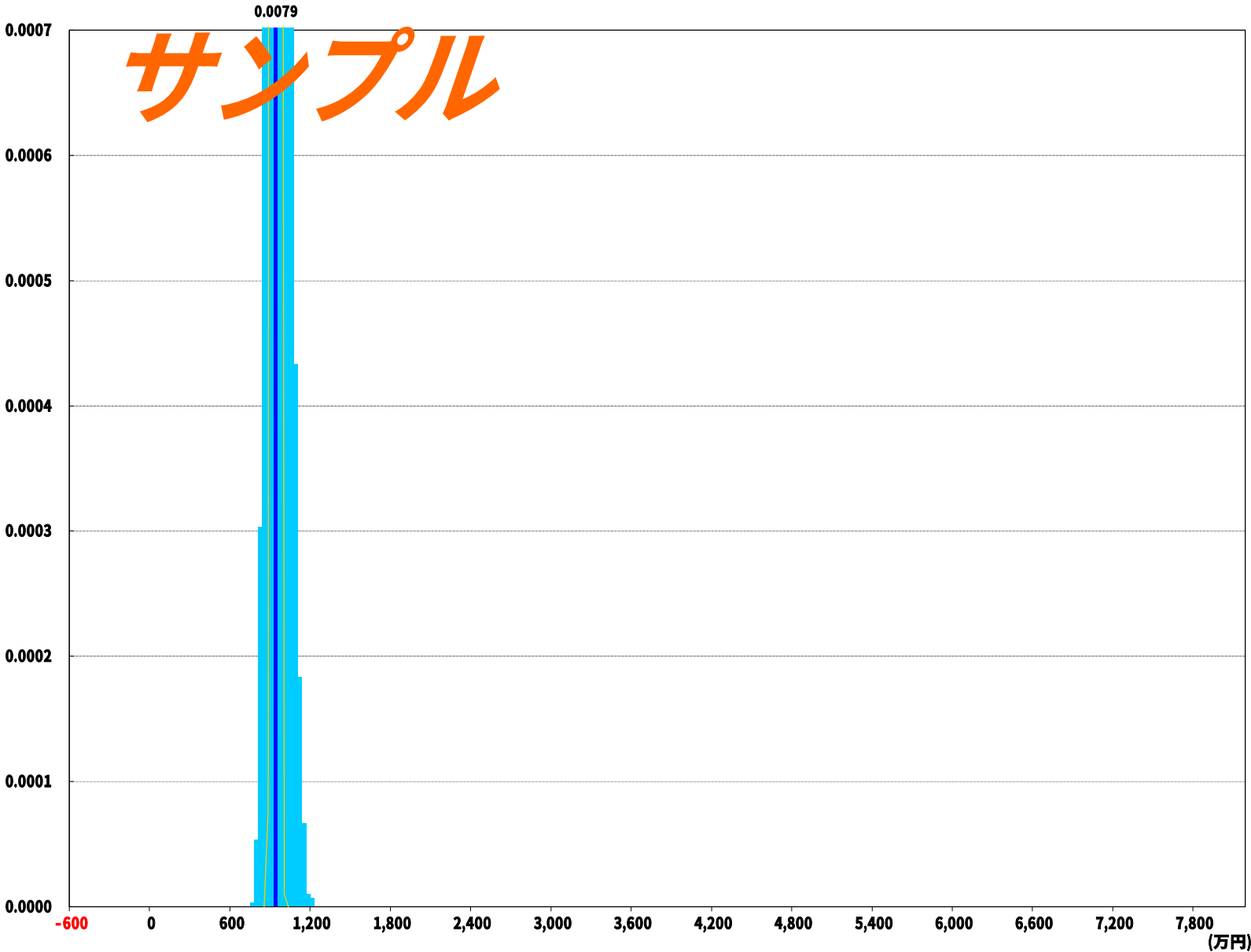


家族情報（年末時点）		
太郎様	33歳	
花子様	31歳	
一郎様	7歳	小学生
次郎様	4歳	幼稚園生

統計情報	
平均額	779万円
標準偏差	40万円
下側95%バリュアットリスク	717万円
上側95%バリュアットリスク	853万円

注) 横軸は2007年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-26-2 2008年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-26）

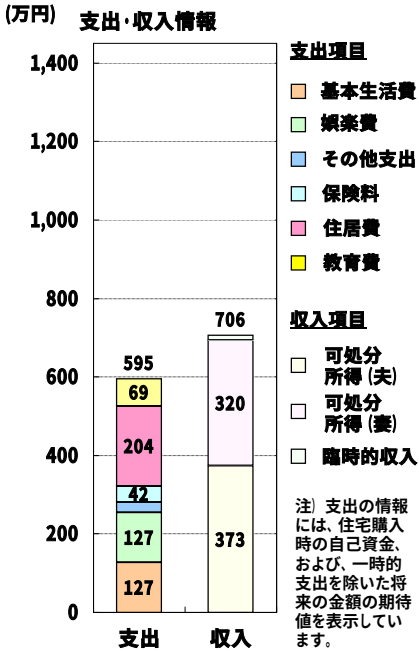
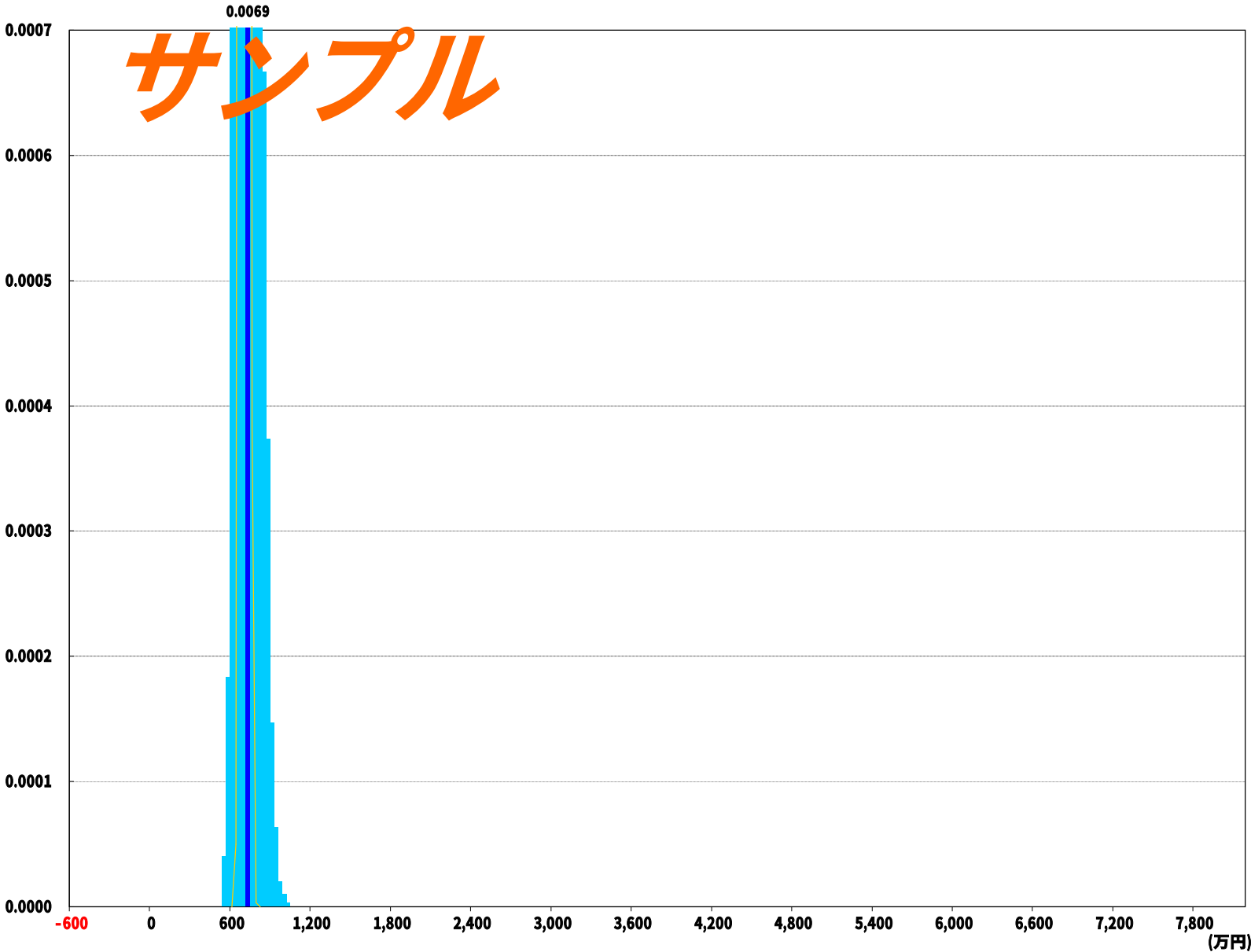


家族情報（年末時点）		
太郎様	34歳	
花子様	32歳	
一郎様	8歳	小学生
次郎様	5歳	幼稚園生

統計情報	
平均額	953万円
標準偏差	54万円
下側95%バリュアットリスク	870万円
上側95%バリュアットリスク	1,049万円

注) 横軸は2008年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-26-3 2009年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-26）

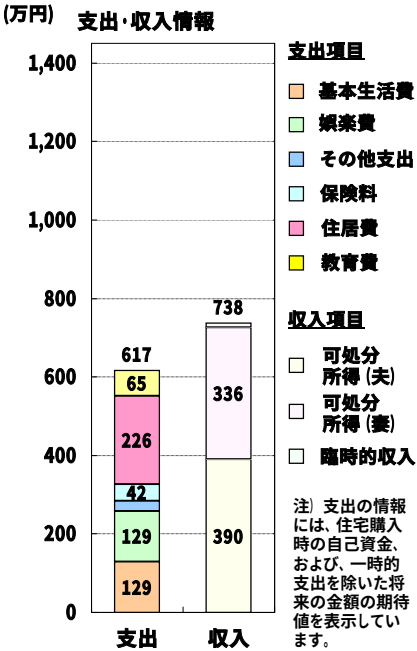
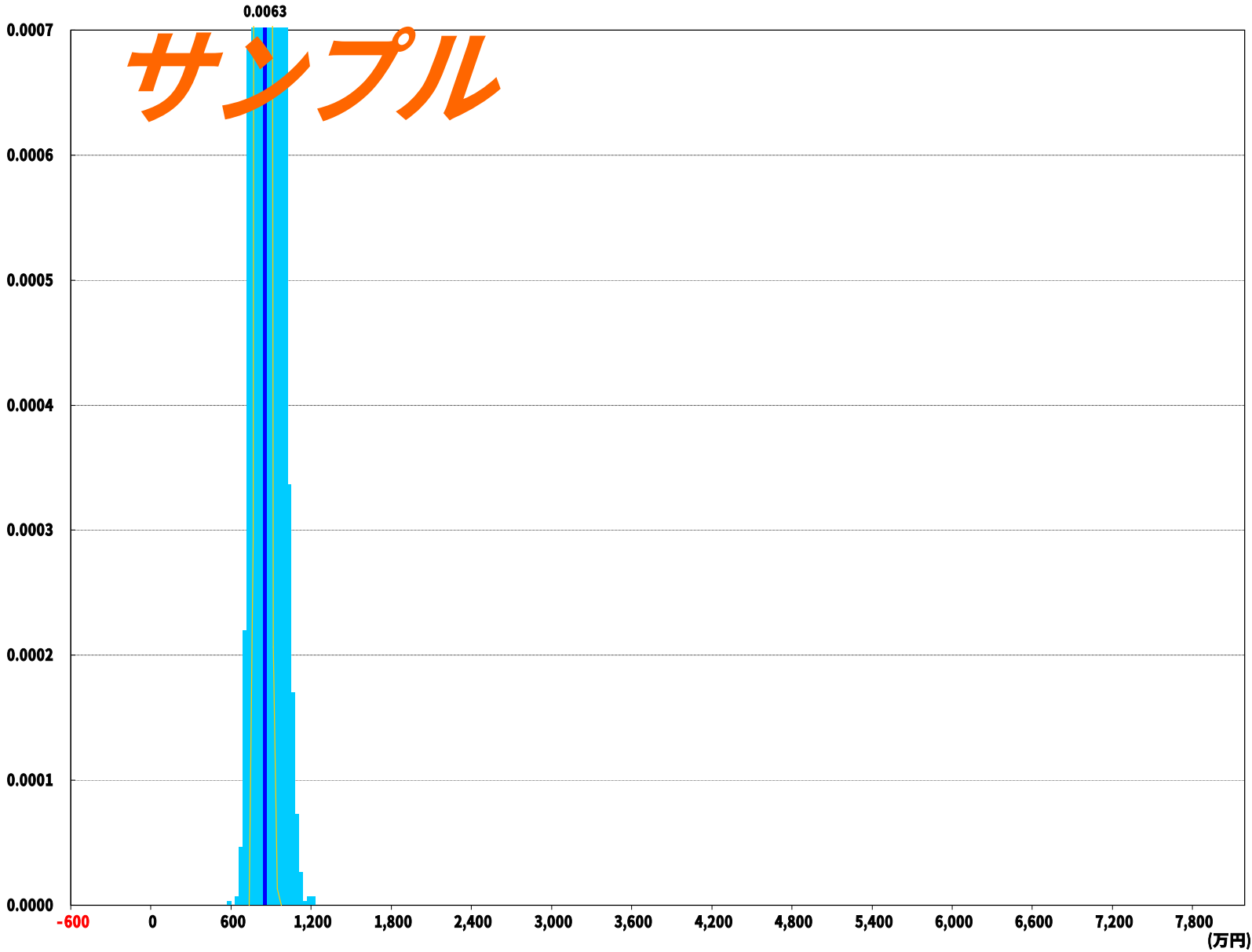


家族情報（年末時点）		
太郎様	35歳	
花子様	33歳	
一郎様	9歳	小学生
次郎様	6歳	小学生

統計情報	
平均額	730万円
標準偏差	59万円
下側95%バリュアットリスク	637万円
上側95%バリュアットリスク	834万円

注) 横軸は2009年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-26-4 2010年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-26）

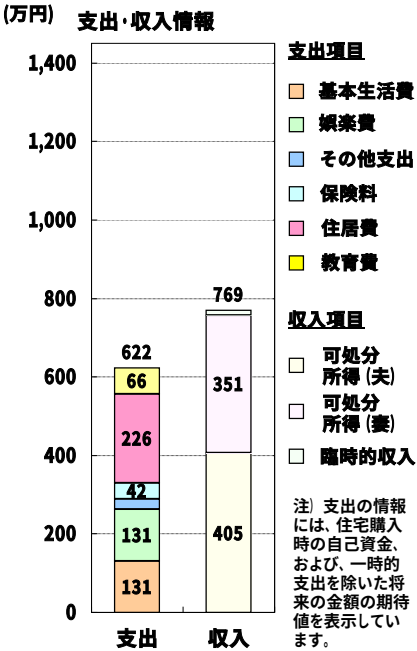
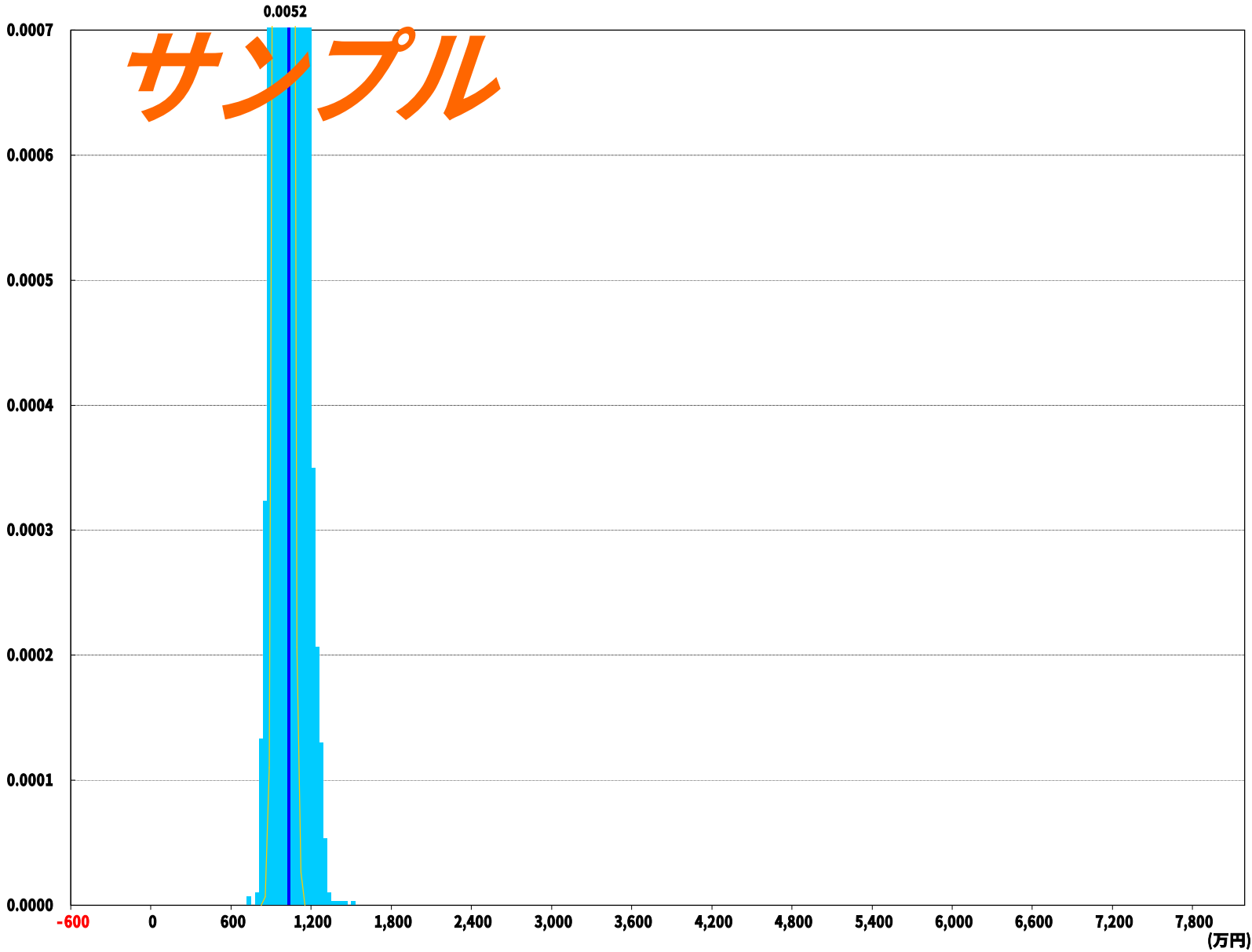


家族情報（年末時点）		
太郎様	36歳	
花子様	34歳	
一郎様	10歳	小学生
次郎様	7歳	小学生

統計情報	
平均額	866万円
標準偏差	67万円
下側95%バリュアットリスク	761万円
上側95%バリュアットリスク	984万円

注) 横軸は2010年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-26-5 2011年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-26）



家族情報 (年末時点)

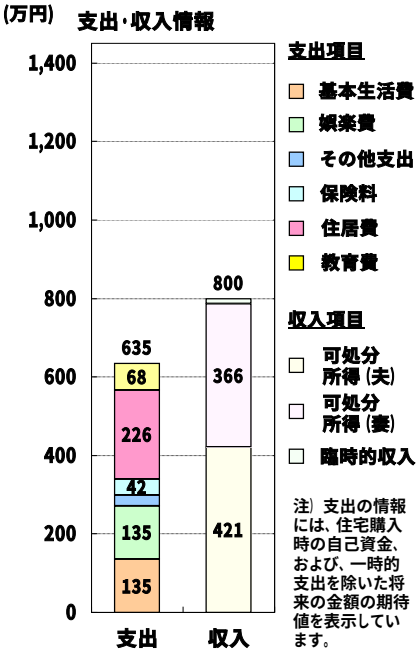
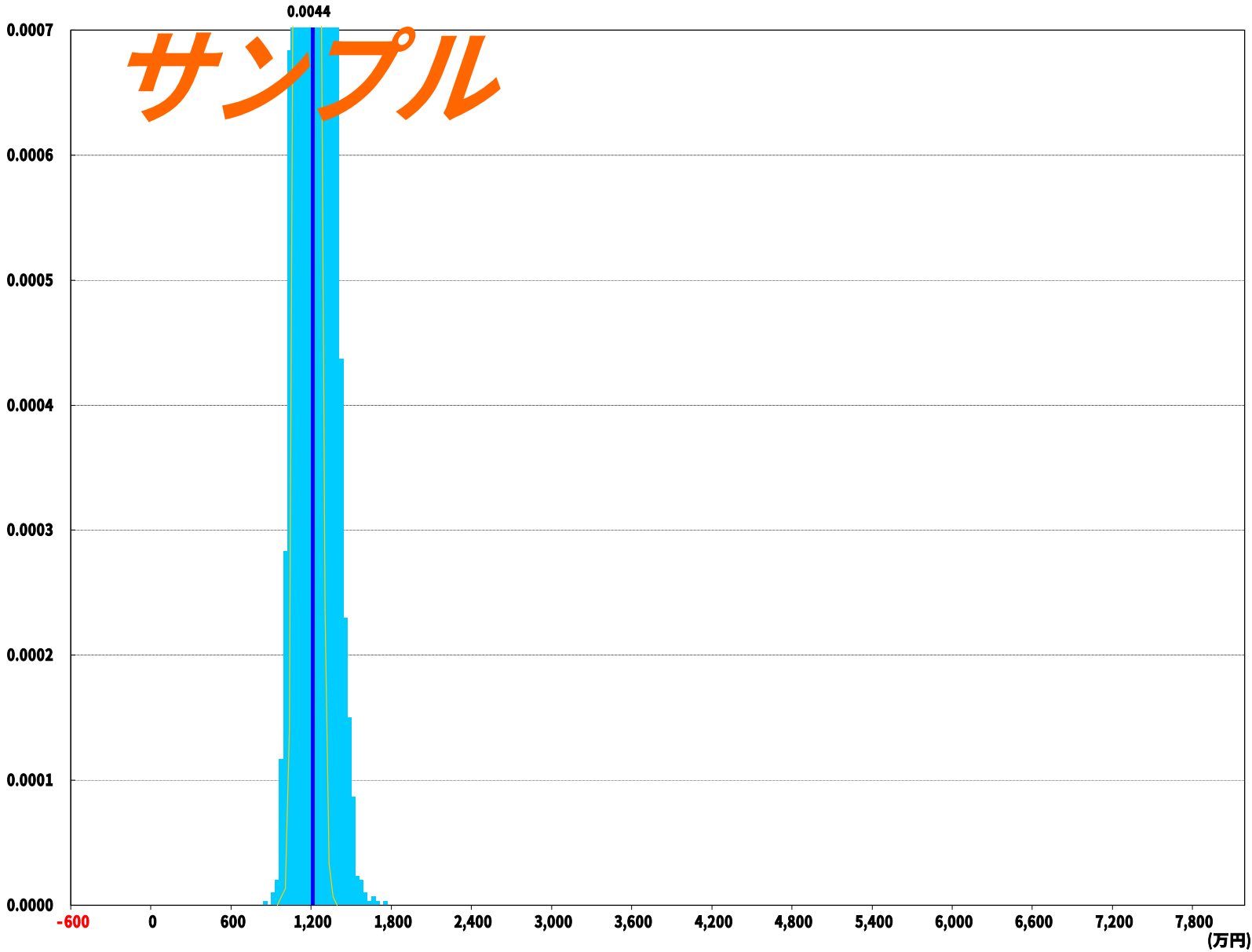
太郎様	37歳	
花子様	35歳	
一郎様	11歳	小学生
次郎様	8歳	小学生

統計情報

平均額	1,029万円
標準偏差	80万円
下側95%バリュアットリスク	904万円
上側95%バリュアットリスク	1,169万円

注) 横軸は2011年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-26-6 2012年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-26）

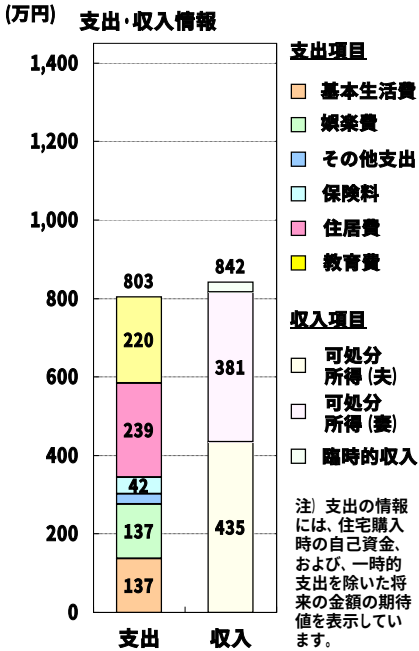
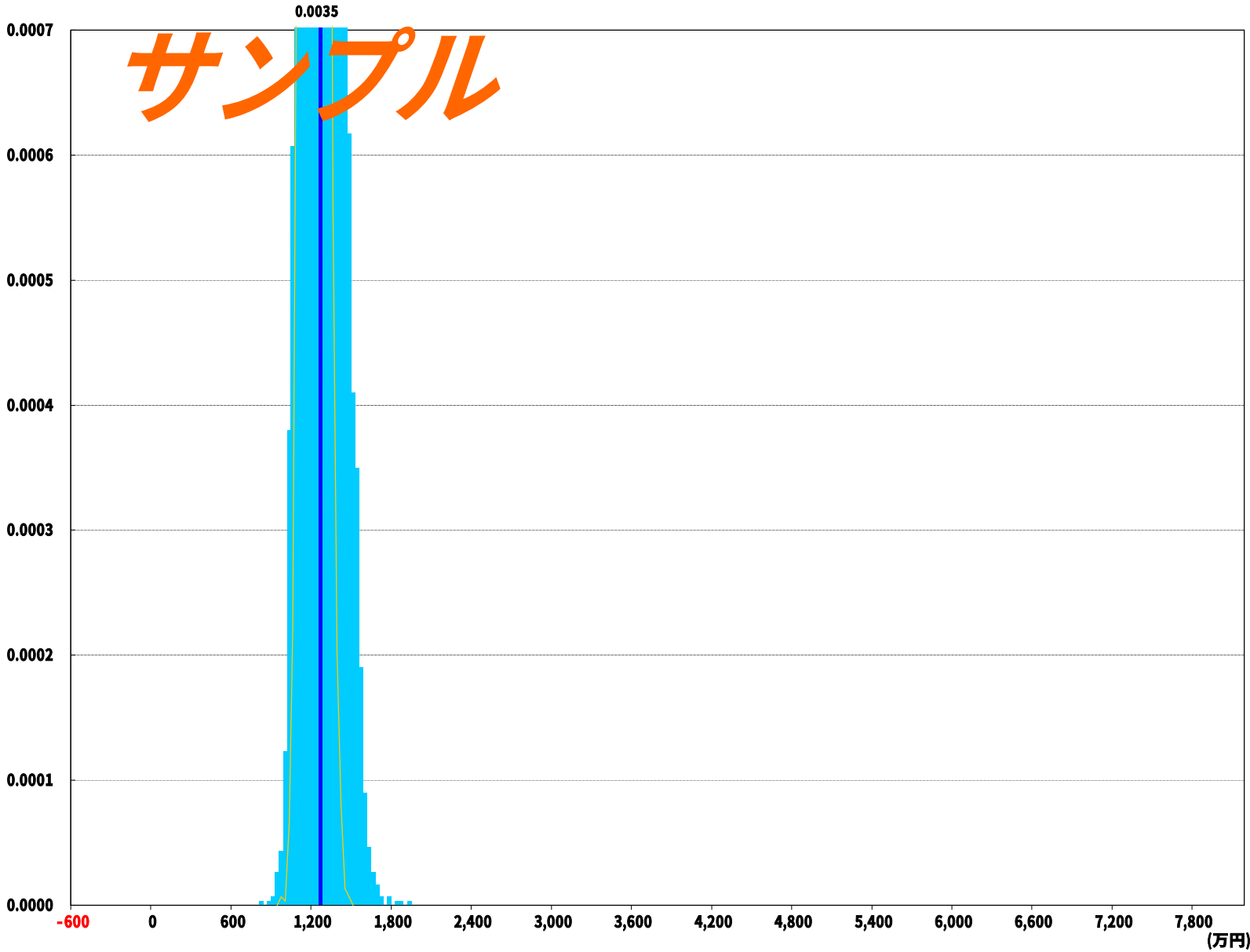


家族情報（年末時点）		
太郎様	38歳	
花子様	36歳	
一郎様	12歳	小学生
次郎様	9歳	小学生

統計情報	
平均額	1,213万円
標準偏差	97万円
下側95%バリュアットリスク	1,062万円
上側95%バリュアットリスク	1,381万円

注) 横軸は2012年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-26-7 2013年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-26）



家族情報 (年末時点)

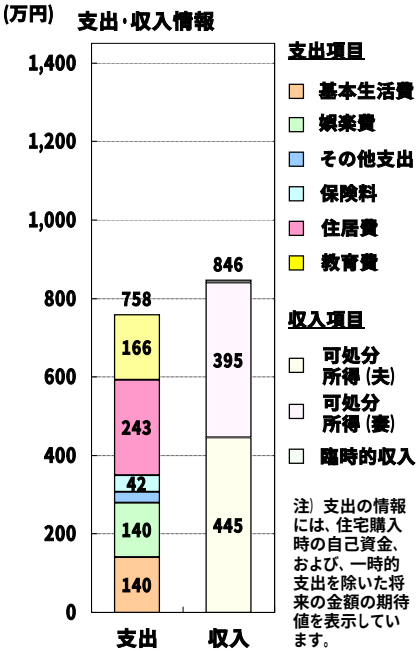
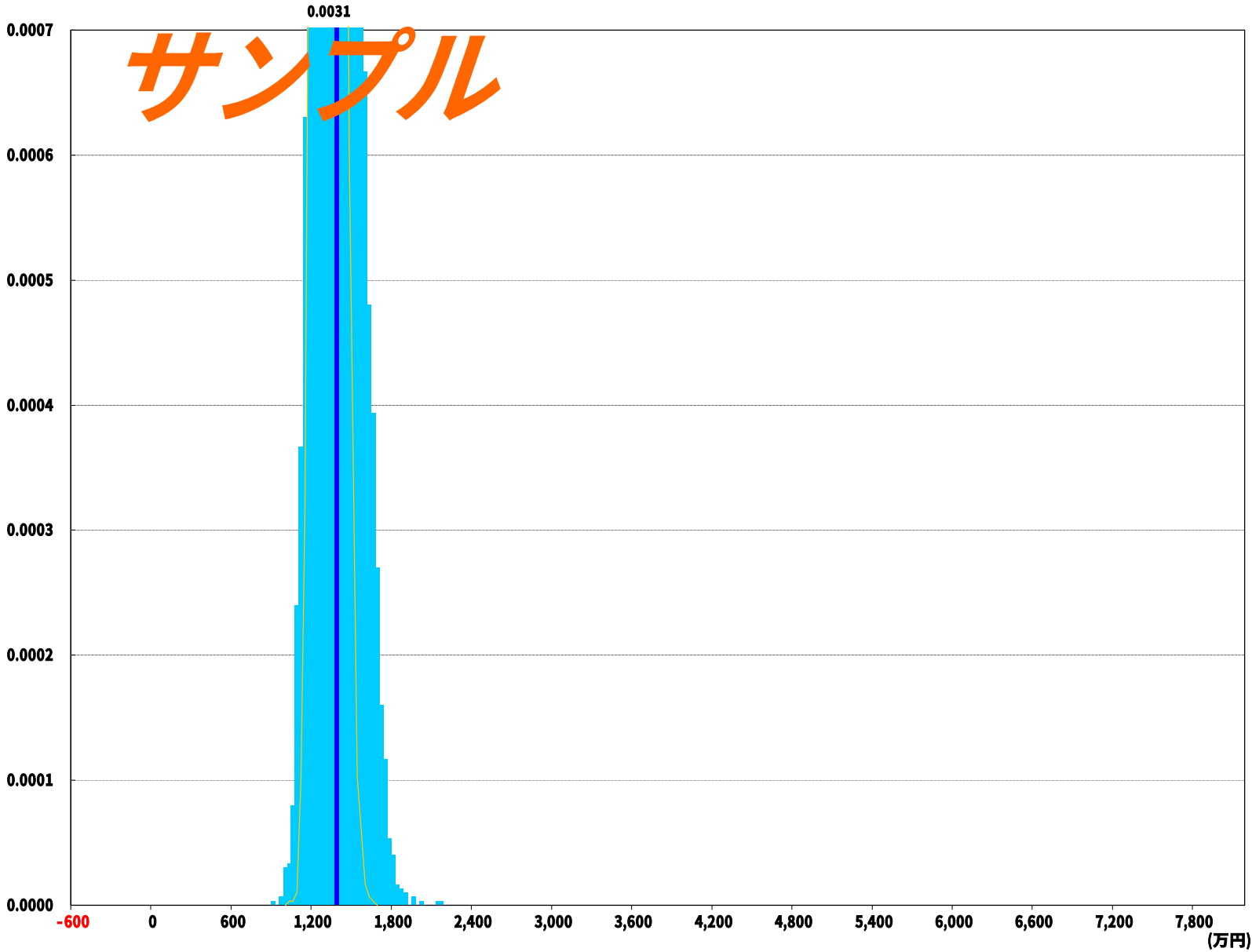
太郎様	39歳	
花子様	37歳	
一郎様	13歳	中学生
次郎様	10歳	小学生

統計情報

平均額	1,274万円
標準偏差	116万円
下側95%バリュアットリスク	1,093万円
上側95%バリュアットリスク	1,475万円

注) 横軸は2013年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-26-8 2014年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-26）



家族情報 (年末時点)

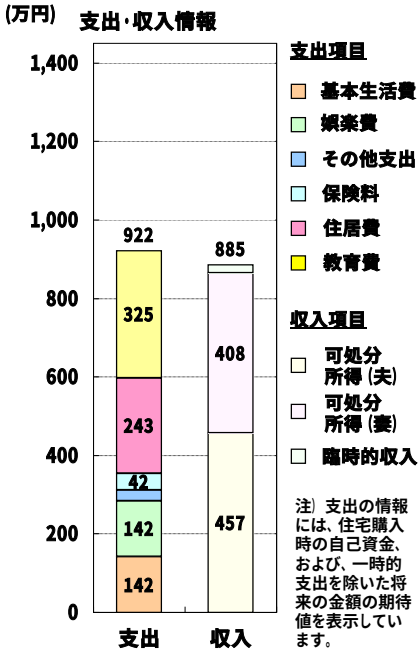
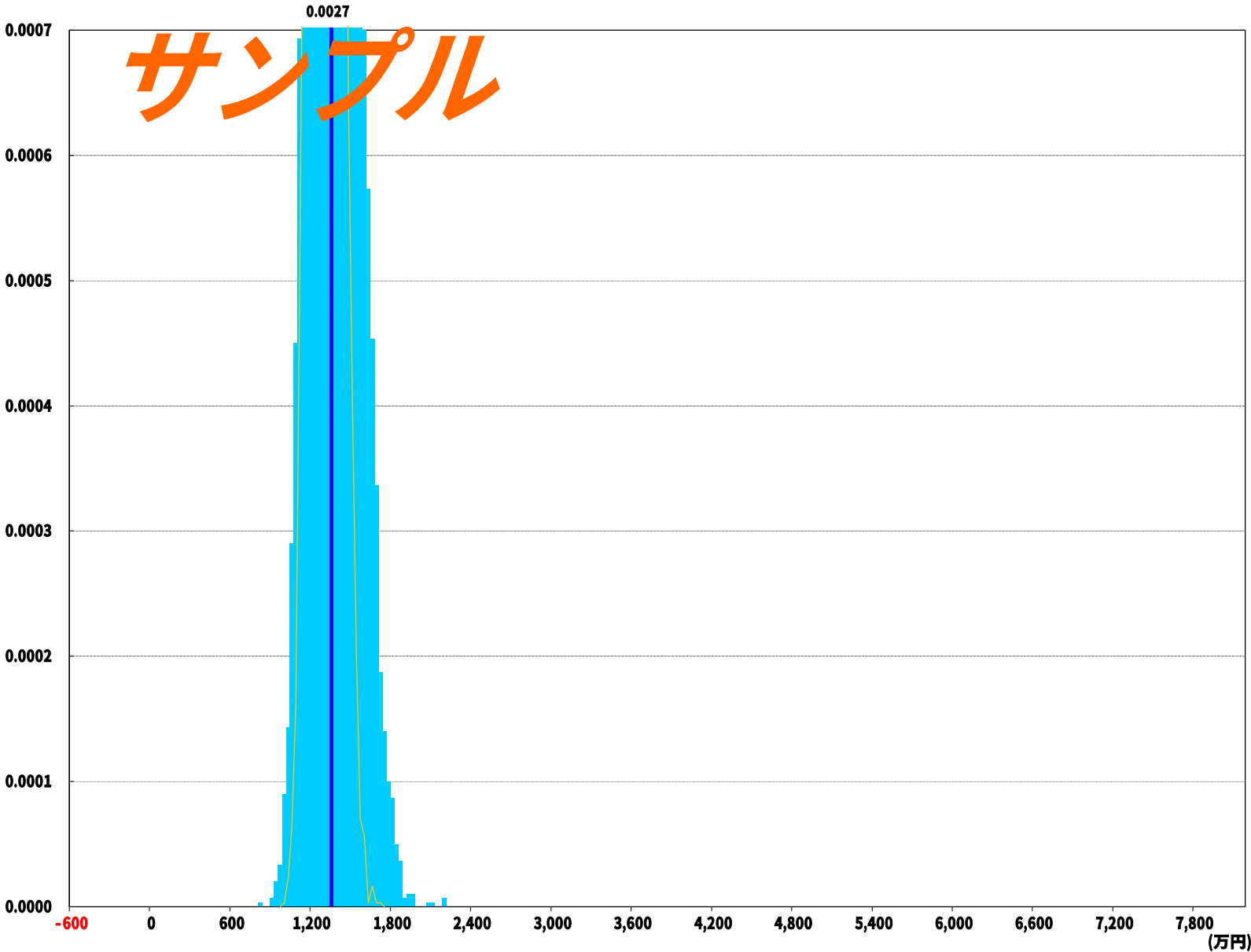
太郎様	40歳	
花子様	38歳	
一郎様	14歳	中学生
次郎様	11歳	小学生

統計情報

平均額	1,385万円
標準偏差	133万円
下側95%バリュアットリスク	1,179万円
上側95%バリュアットリスク	1,616万円

注) 横軸は2014年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-26-9 2015年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-26）

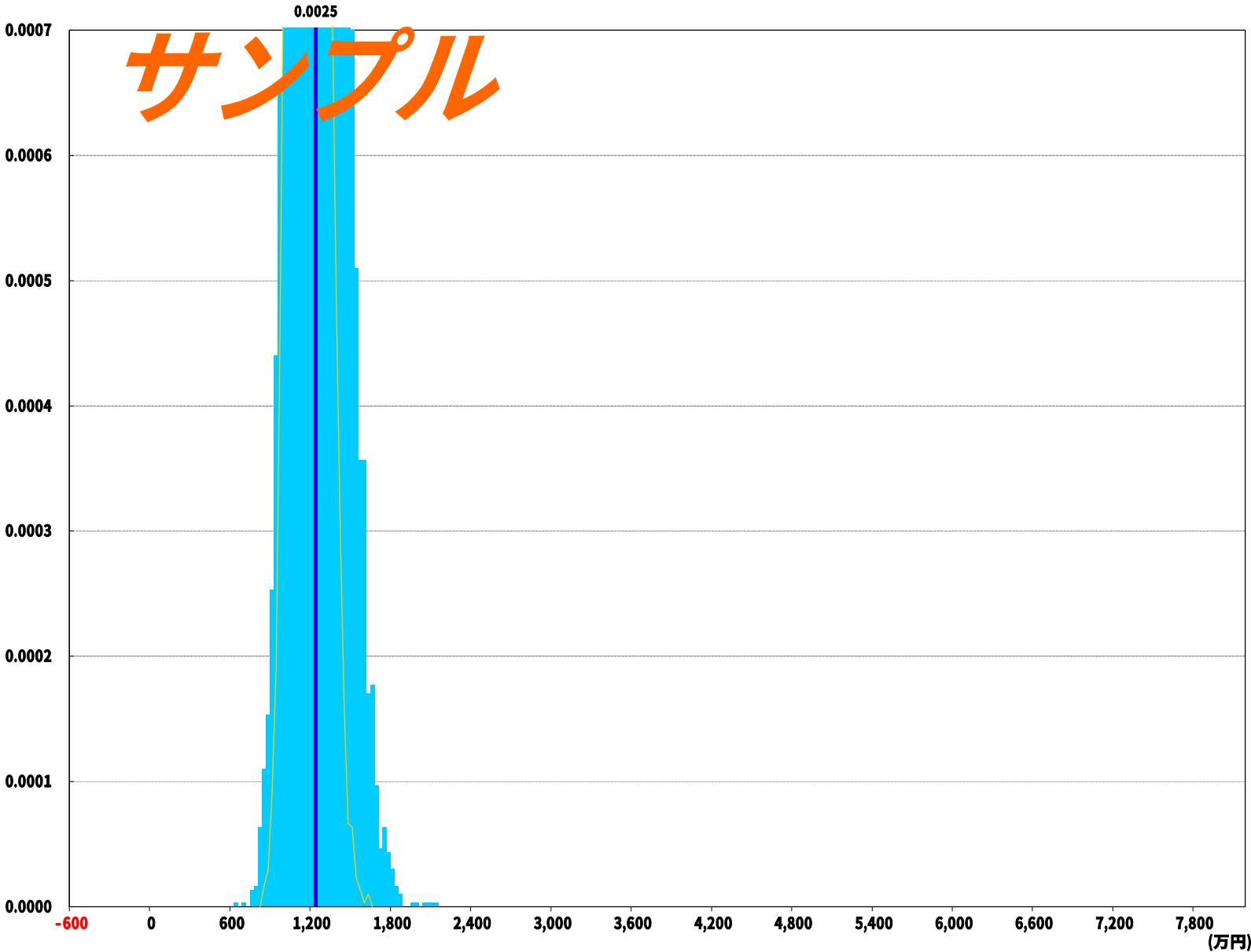


家族情報（年末時点）		
太郎様	41歳	
花子様	39歳	
一郎様	15歳	中学生
次郎様	12歳	中学生

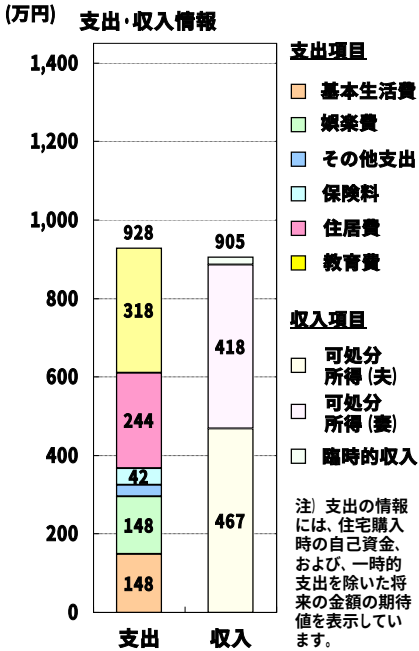
統計情報	
平均額	1,372万円
標準偏差	153万円
下側95%バリュアットリスク	1,137万円
上側95%バリュアットリスク	1,638万円

注) 横軸は2015年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-26-10 2016年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-26）



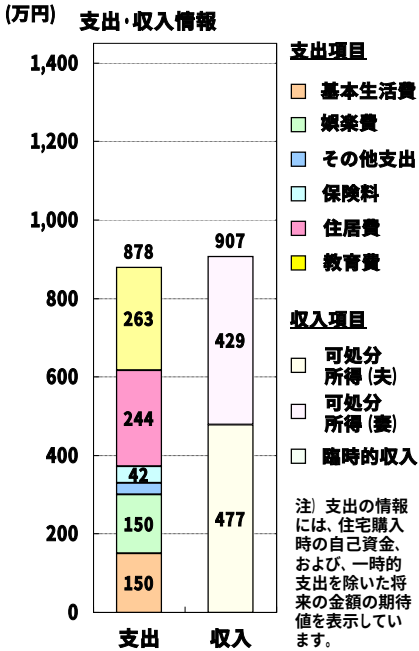
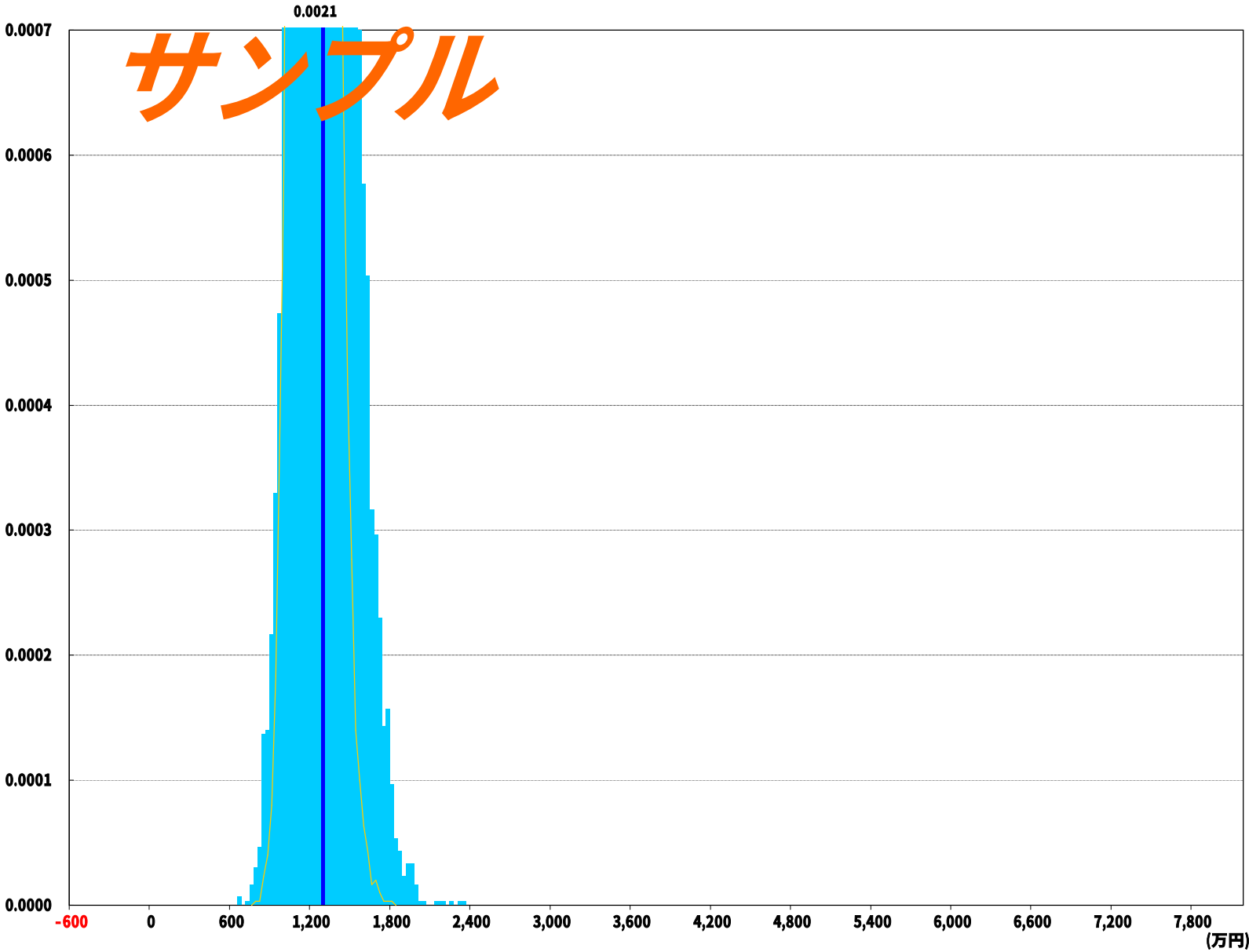
注) 横軸は2016年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	42歳	
花子様	40歳	
一郎様	16歳	高校生
次郎様	13歳	中学生

統計情報	
平均額	1,251万円
標準偏差	170万円
下側95%バリュアットリスク	988万円
上側95%バリュアットリスク	1,544万円

図表7-1-26-11 2017年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-26）

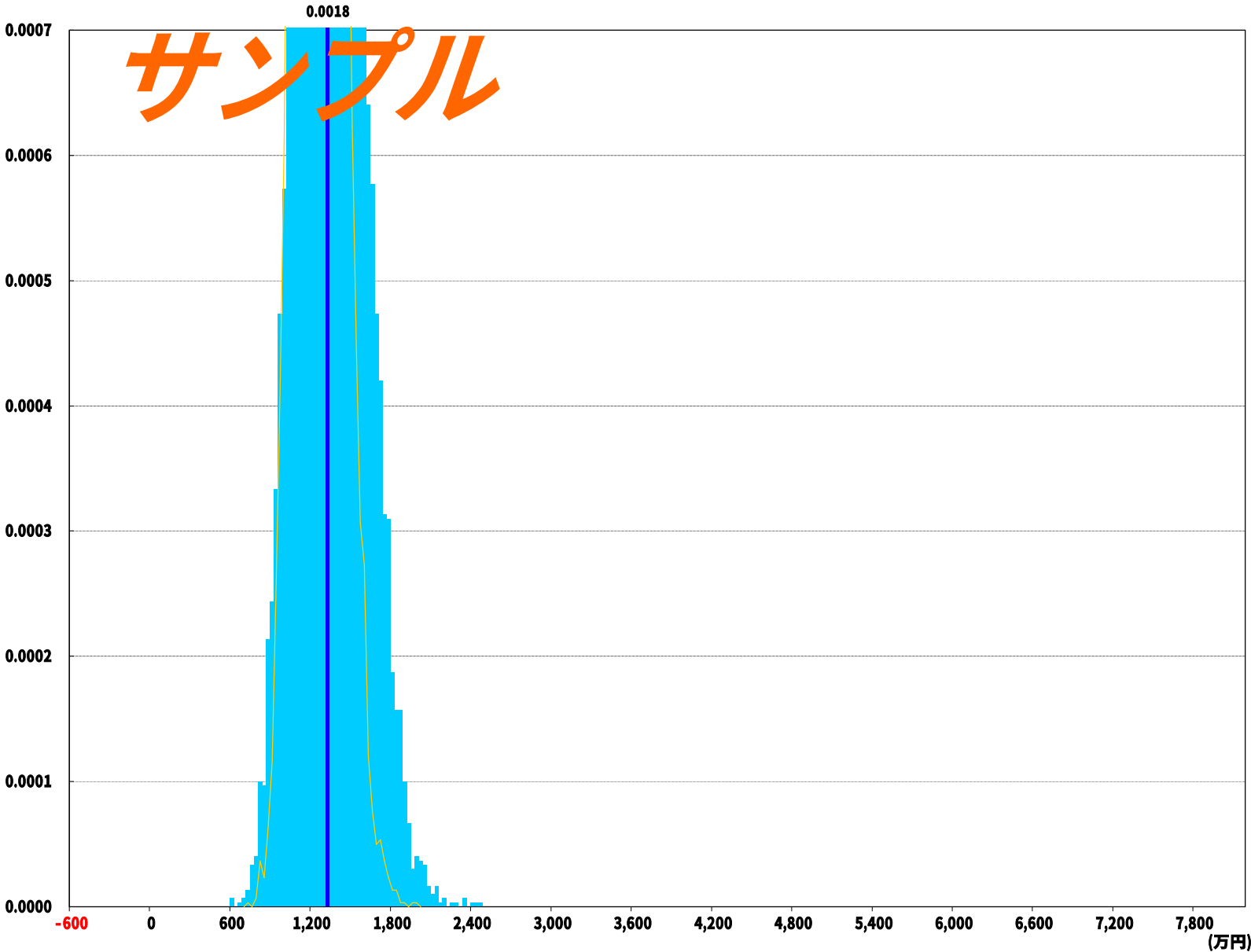


家族情報（年末時点）		
太郎様	43歳	
花子様	41歳	
一郎様	17歳	高校生
次郎様	14歳	中学生

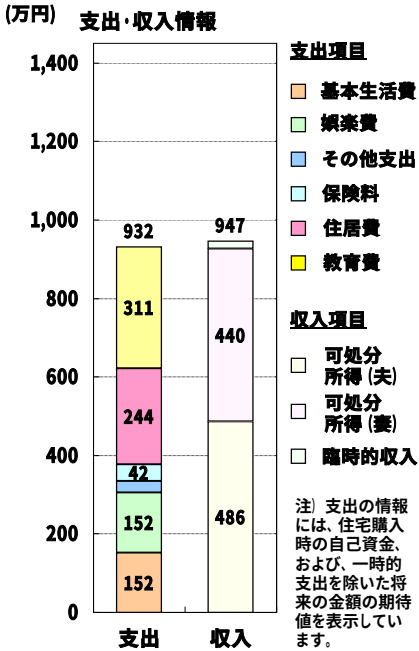
統計情報	
平均額	1,301万円
標準偏差	196万円
下側95%バリュアットリスク	1,001万円
上側95%バリュアットリスク	1,638万円

注) 横軸は2017年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-26-12 2018年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-26)



注) 横軸は2018年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



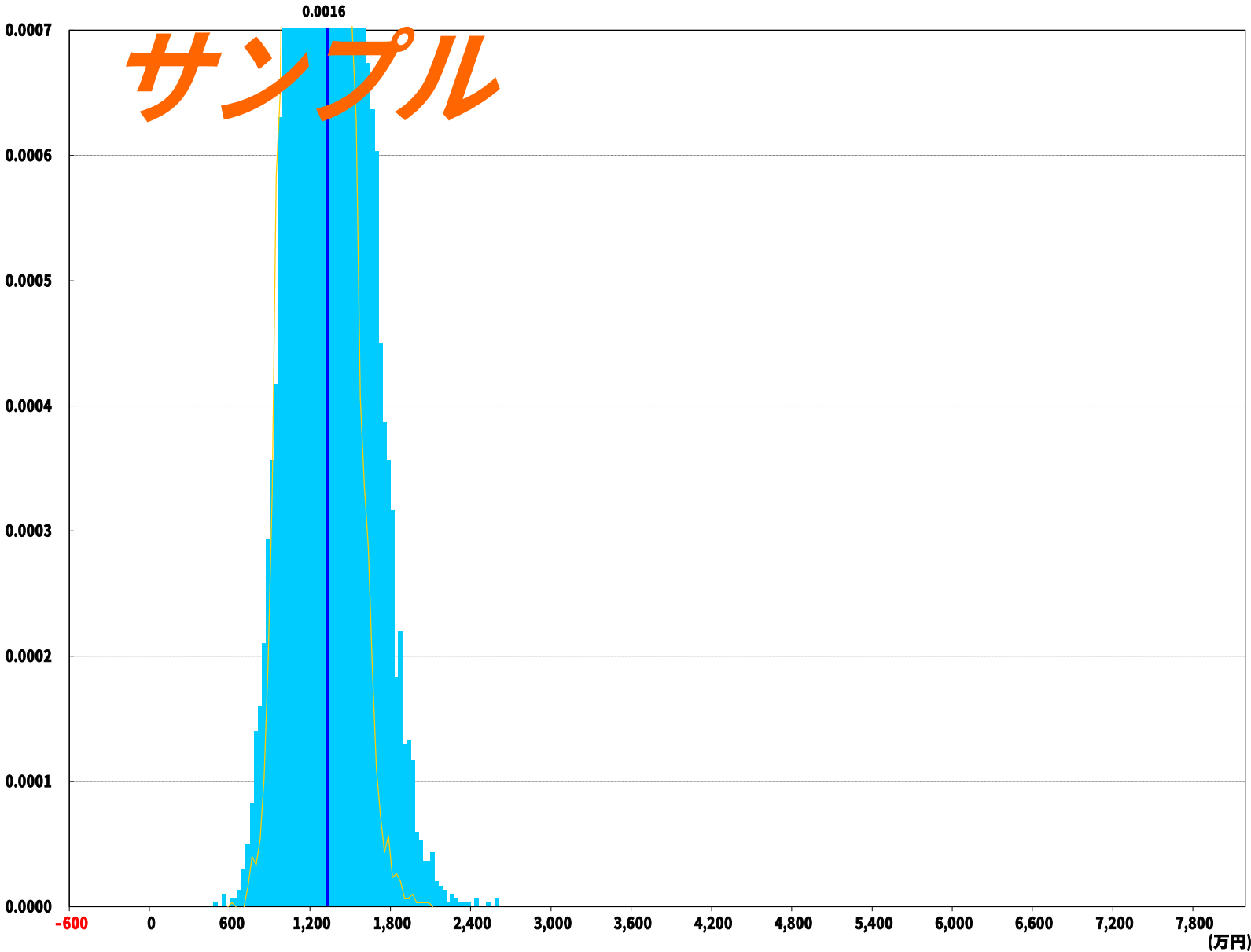
家族情報 (年末時点)

太郎様	44歳	
花子様	42歳	
一郎様	18歳	高校生
次郎様	15歳	高校生

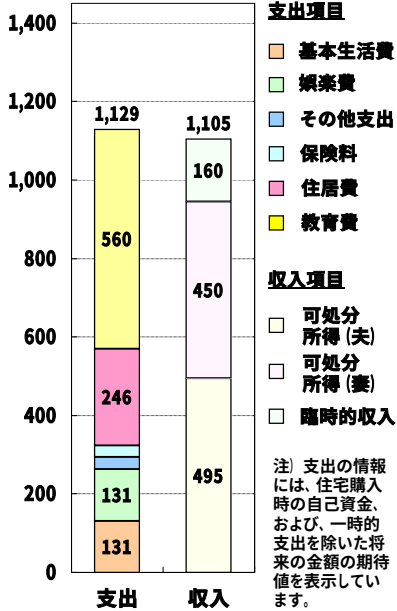
統計情報

平均額	1,340万円
標準偏差	225万円
下側95%バリュアットリスク	995万円
上側95%バリュアットリスク	1,729万円

図表7-1-26-13 2019年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-26)



(万円) 支出・収入情報



家族情報 (年末時点)

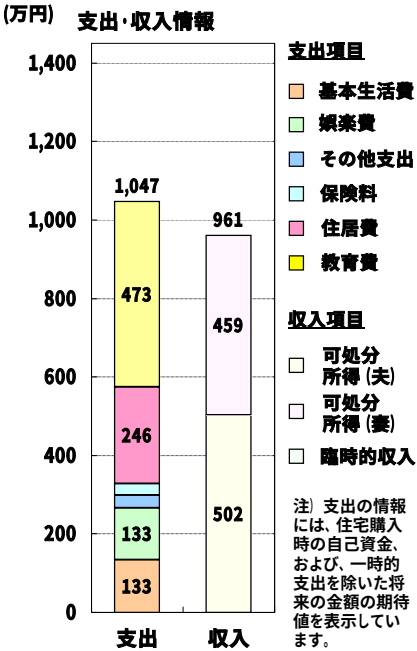
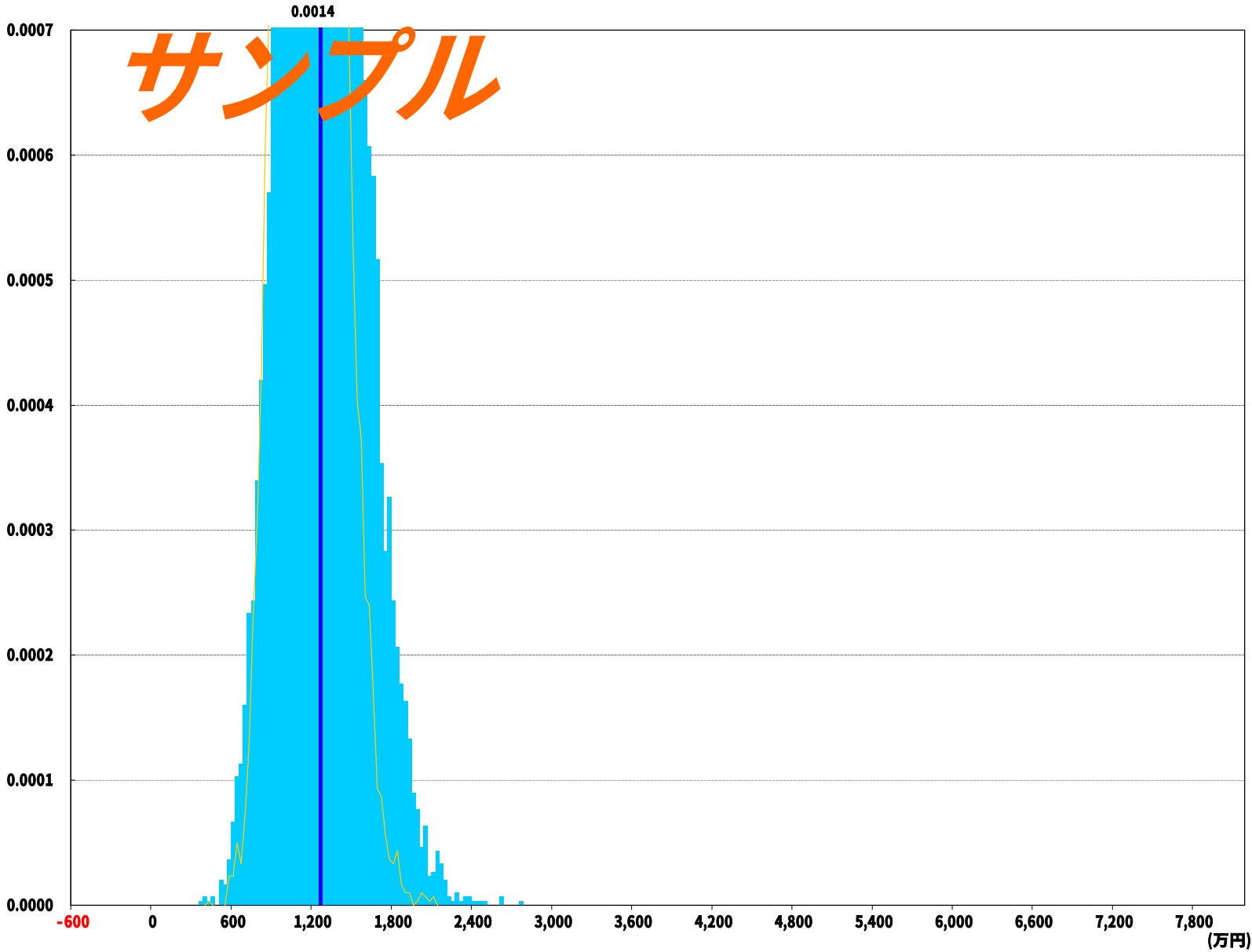
太郎様	45歳	
花子様	43歳	
一郎様	19歳	大学生
次郎様	16歳	高校生

統計情報

平均額	1,340万円
標準偏差	254万円
下側95%バリュアットリスク	952万円
上側95%バリュアットリスク	1,780万円

注) 横軸は2019年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-26-14 2020年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-26)

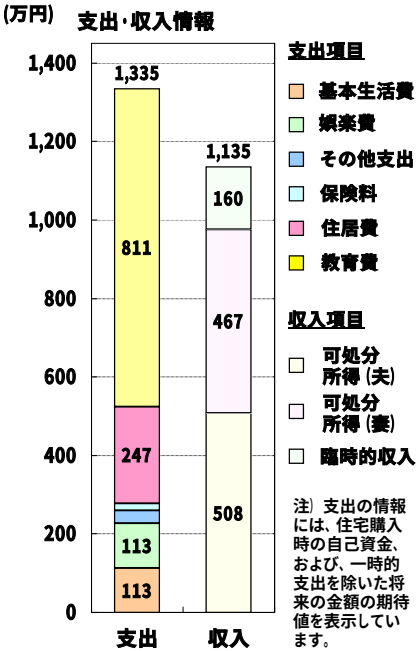
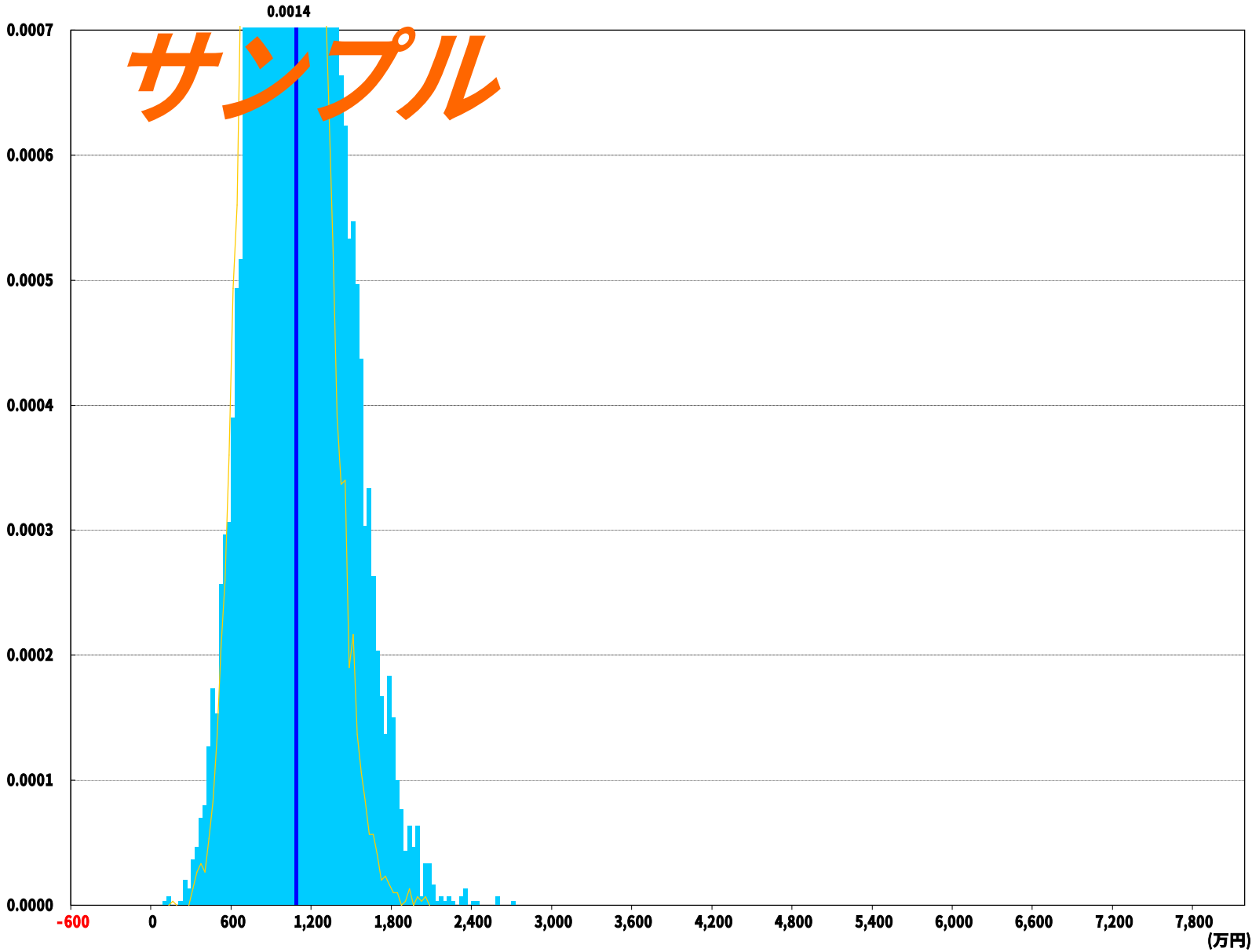


家族情報 (年末時点)		
太郎様	46歳	
花子様	44歳	
一郎様	20歳	大学生
次郎様	17歳	高校生

統計情報	
平均額	1,278万円
標準偏差	288万円
下側95%バリュアットリスク	832万円
上側95%バリュアットリスク	1,776万円

注) 横軸は2020年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-26-15 2021年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-26)



家族情報 (年末時点)

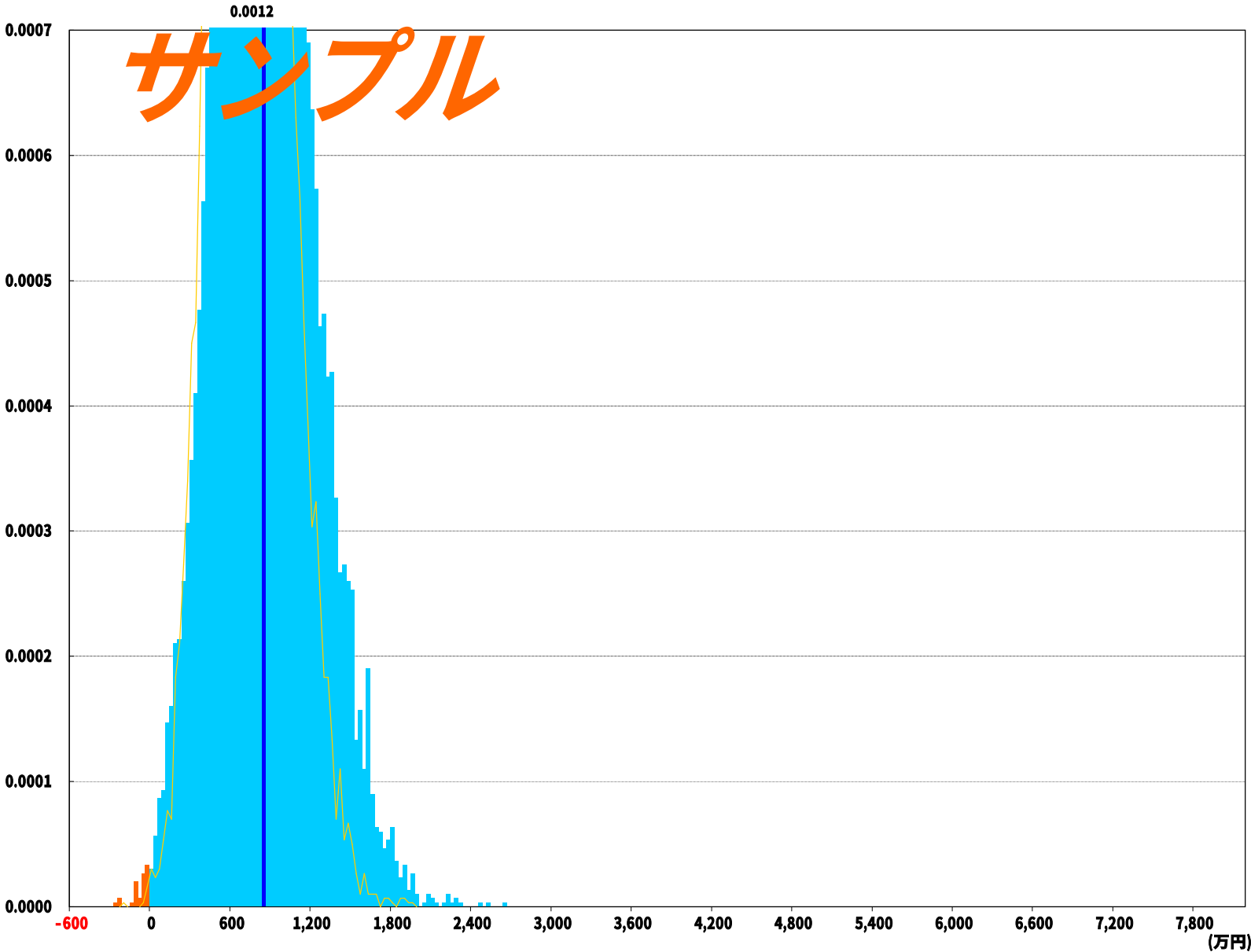
太郎様	47歳	
花子様	45歳	
一郎様	21歳	大学生
次郎様	18歳	大学生

統計情報

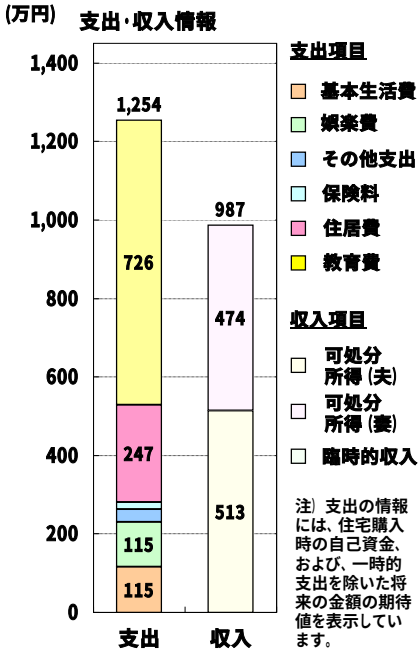
平均額	1,101万円
標準偏差	320万円
下側95%バリュアットリスク	606万円
上側95%バリュアットリスク	1,648万円

注) 横軸は2021年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-26-16 2022年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-26)



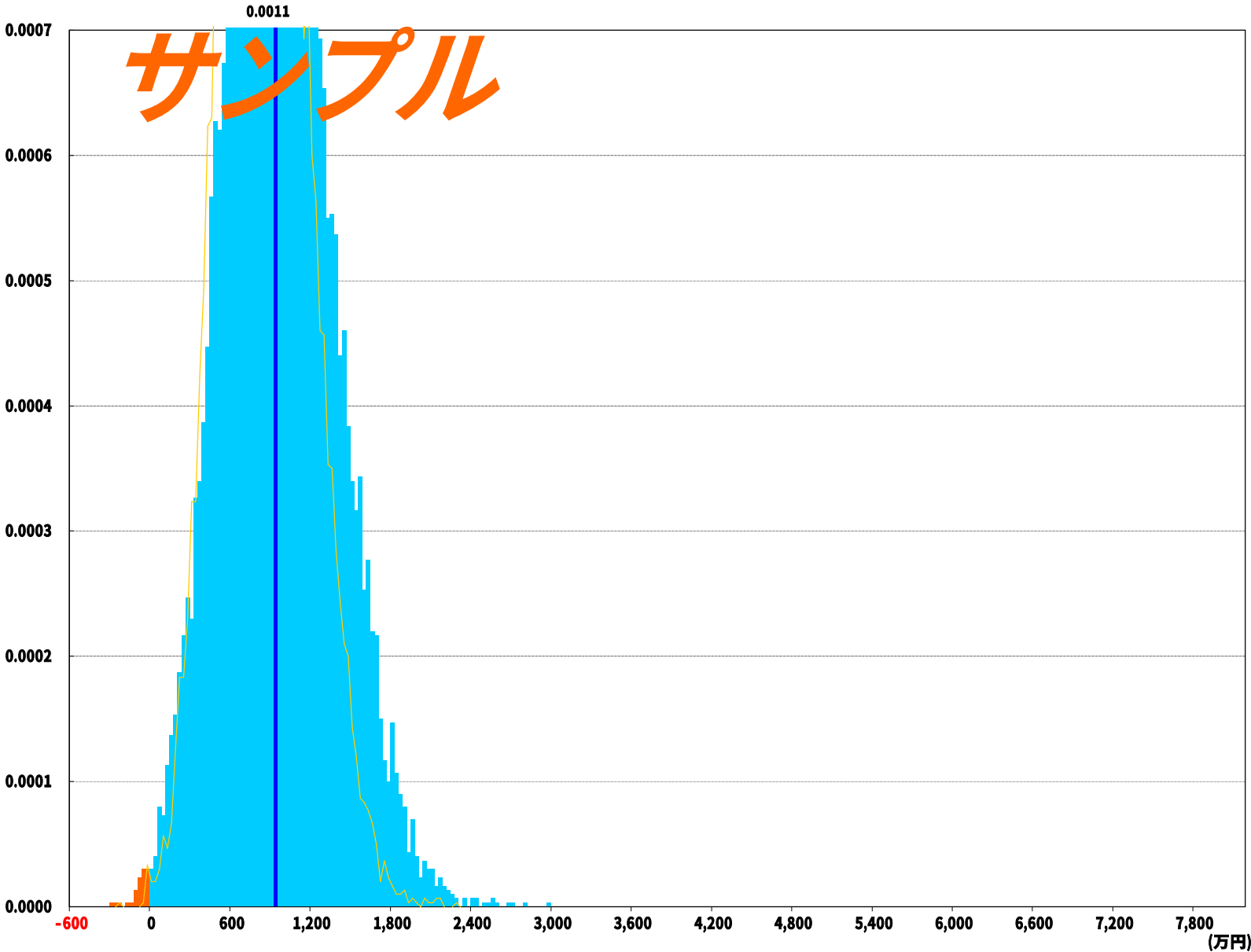
注) 横軸は2022年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



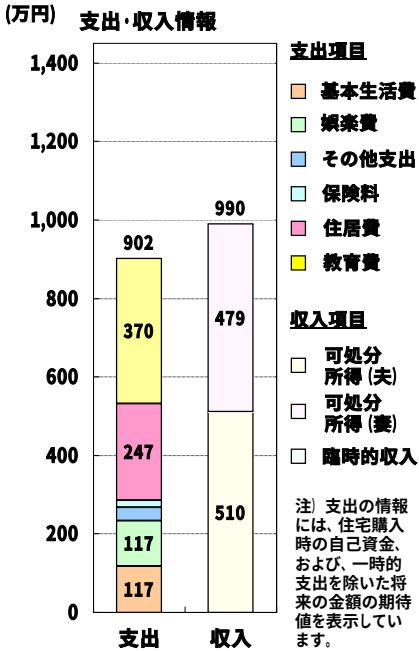
家族情報 (年末時点)		
太郎様	48歳	
花子様	46歳	
一郎様	22歳	大学生
次郎様	19歳	大学生

統計情報	
平均額	855万円
標準偏差	357万円
下側95%バリュアットリスク	300万円
上側95%バリュアットリスク	1,472万円

図表7-1-26-17 2023年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-26）



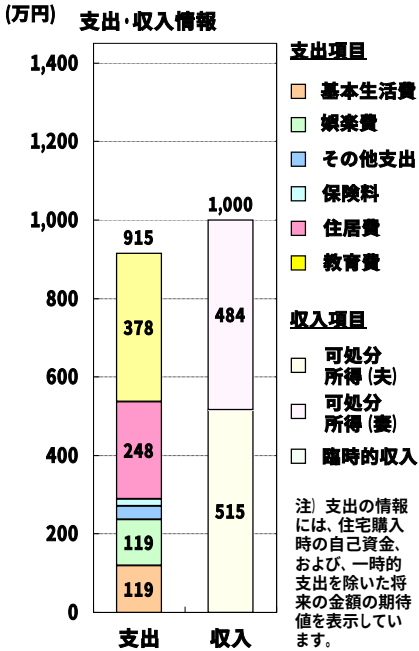
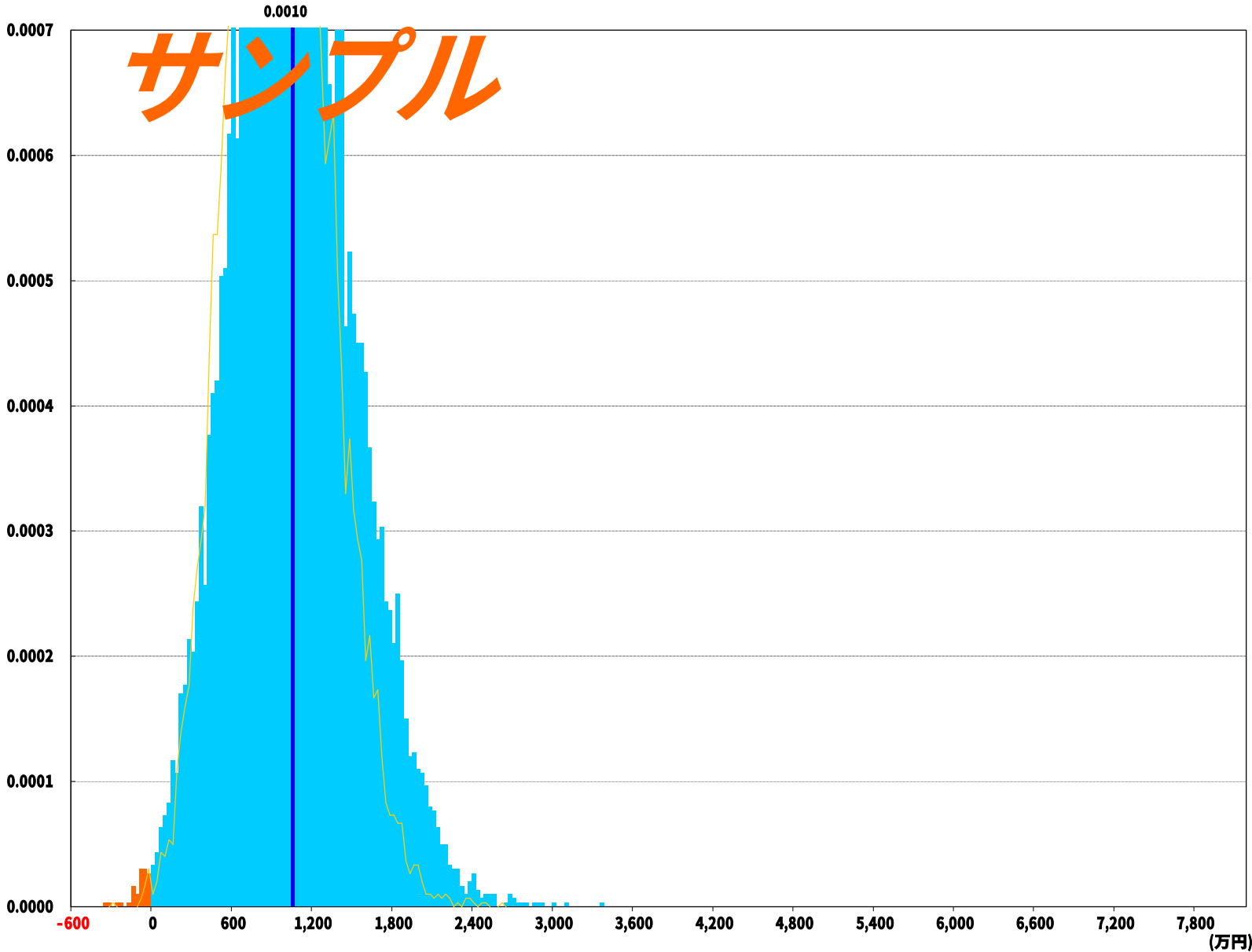
注) 横軸は2023年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	49歳	
花子様	47歳	
一郎様	23歳	
次郎様	20歳	大学生

統計情報	
平均額	959万円
標準偏差	402万円
下側95%バリュアットリスク	334万円
上側95%バリュアットリスク	1,647万円

図表7-1-26-18 2024年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-26）

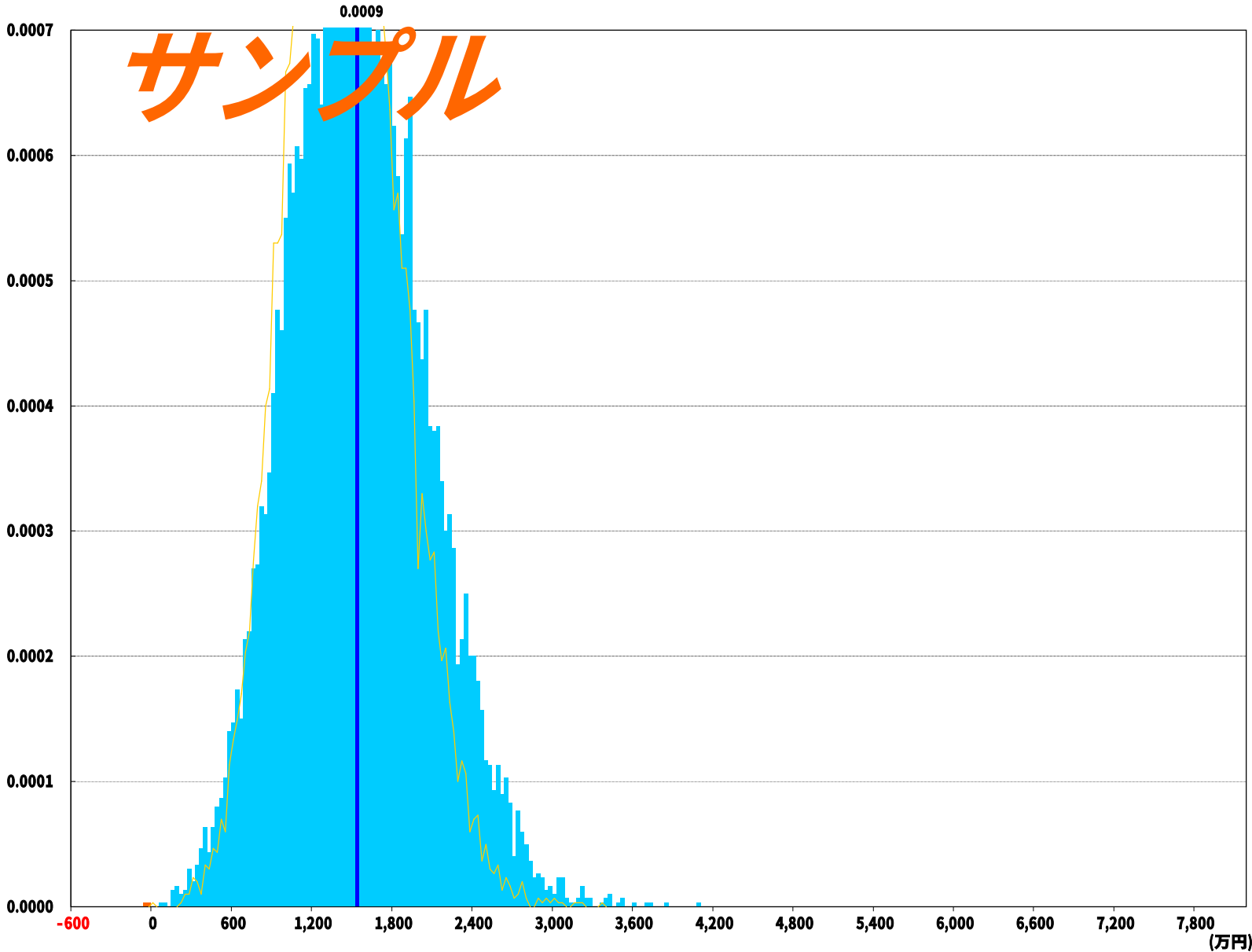


家族情報（年末時点）		
太郎様	50歳	
花子様	48歳	
一郎様	24歳	
次郎様	21歳	大学生

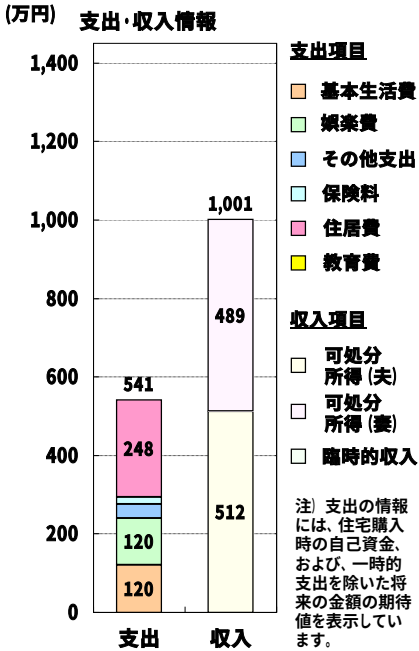
統計情報	
平均額	1,062万円
標準偏差	451万円
下側95%バリュアットリスク	361万円
上側95%バリュアットリスク	1,839万円

注) 横軸は2024年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-26-19 2025年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-26)



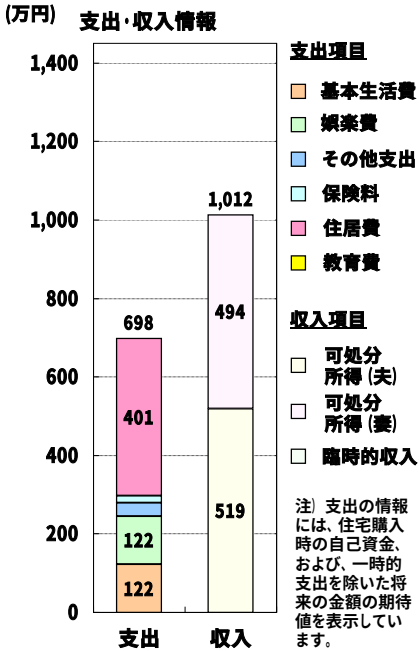
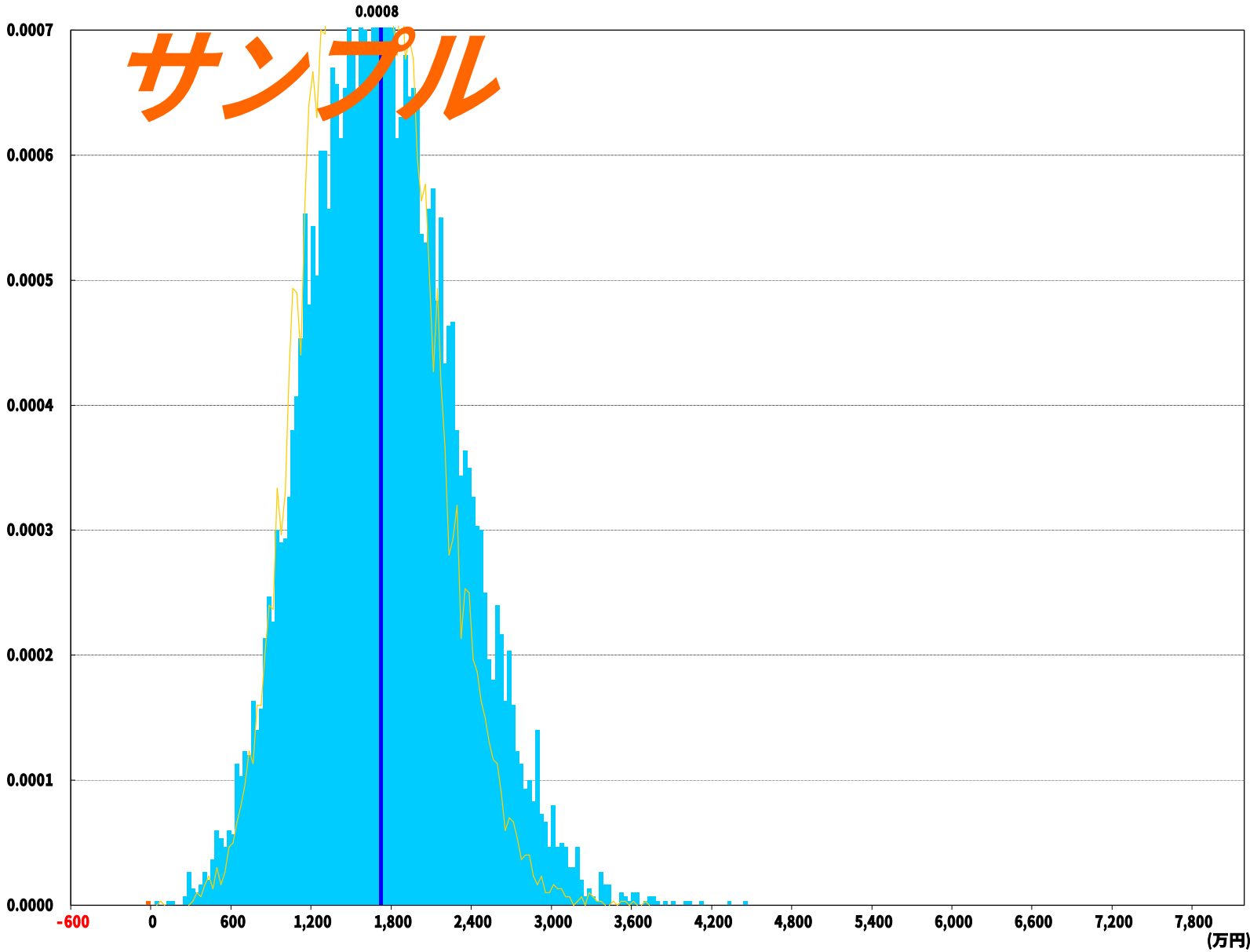
注) 横軸は2025年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報 (年末時点)		
太郎様	51歳	
花子様	49歳	
一郎様	25歳	
次郎様	22歳	

統計情報	
平均額	1,541万円
標準偏差	510万円
下側95%バリュアットリスク	748万円
上側95%バリュアットリスク	2,416万円

図表7-1-26-20 2026年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-26)

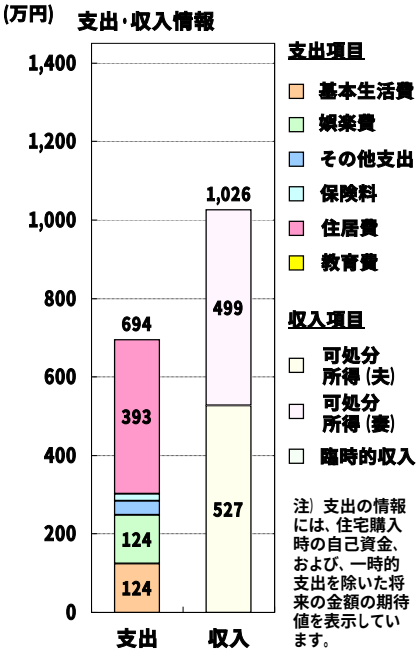
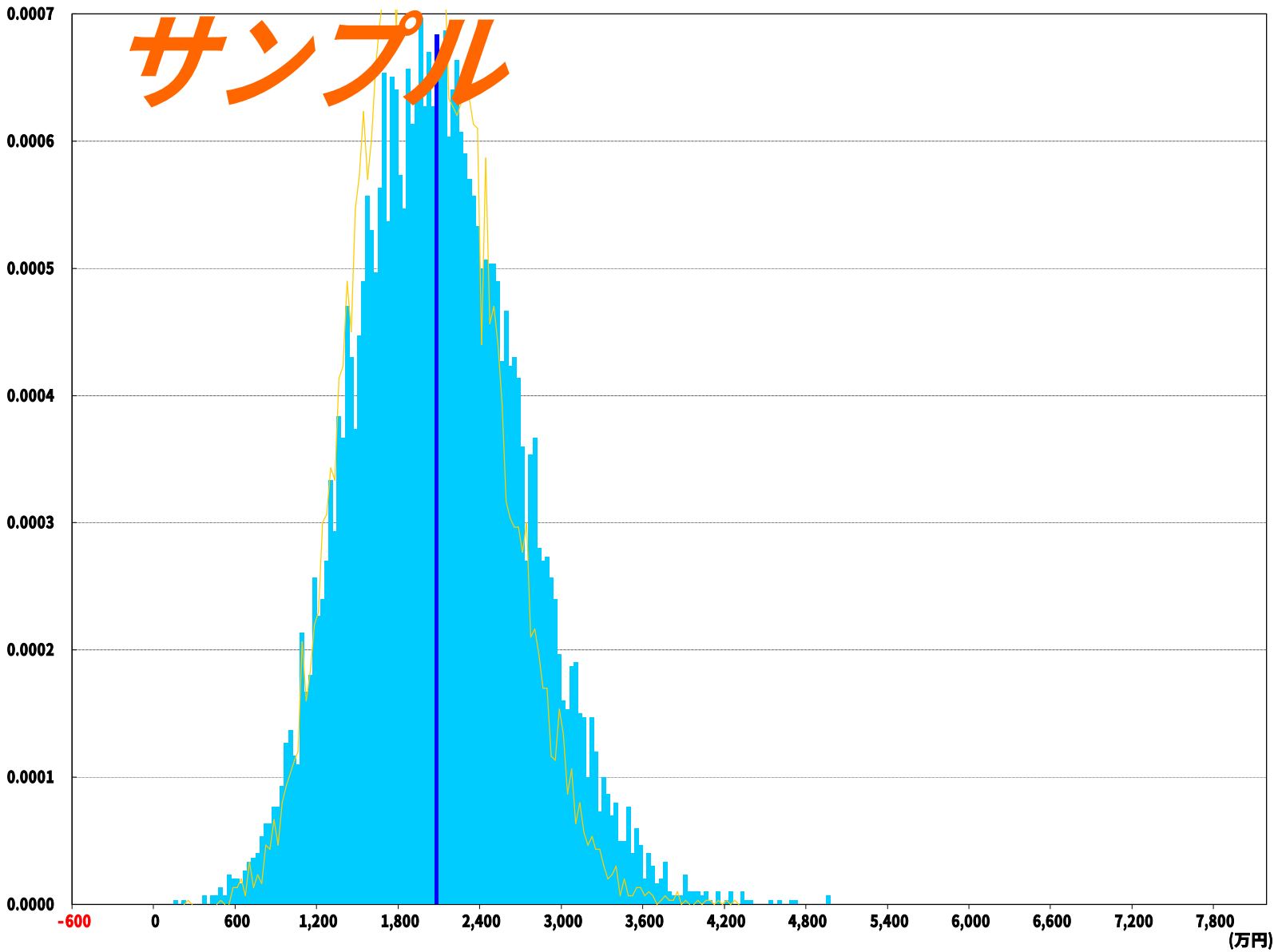


家族情報 (年末時点)		
太郎様	52歳	
花子様	50歳	
一郎様	26歳	
次郎様	23歳	

統計情報	
平均額	1,737万円
標準偏差	550万円
下側95%バリュアットリスク	881万円
上側95%バリュアットリスク	2,679万円

注) 横軸は2026年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-26-21 2027年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-26)

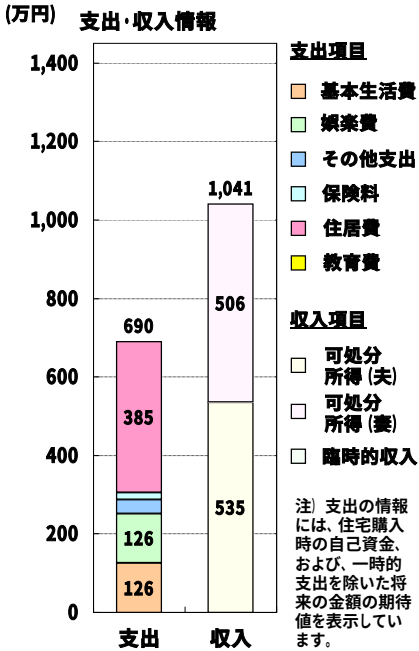
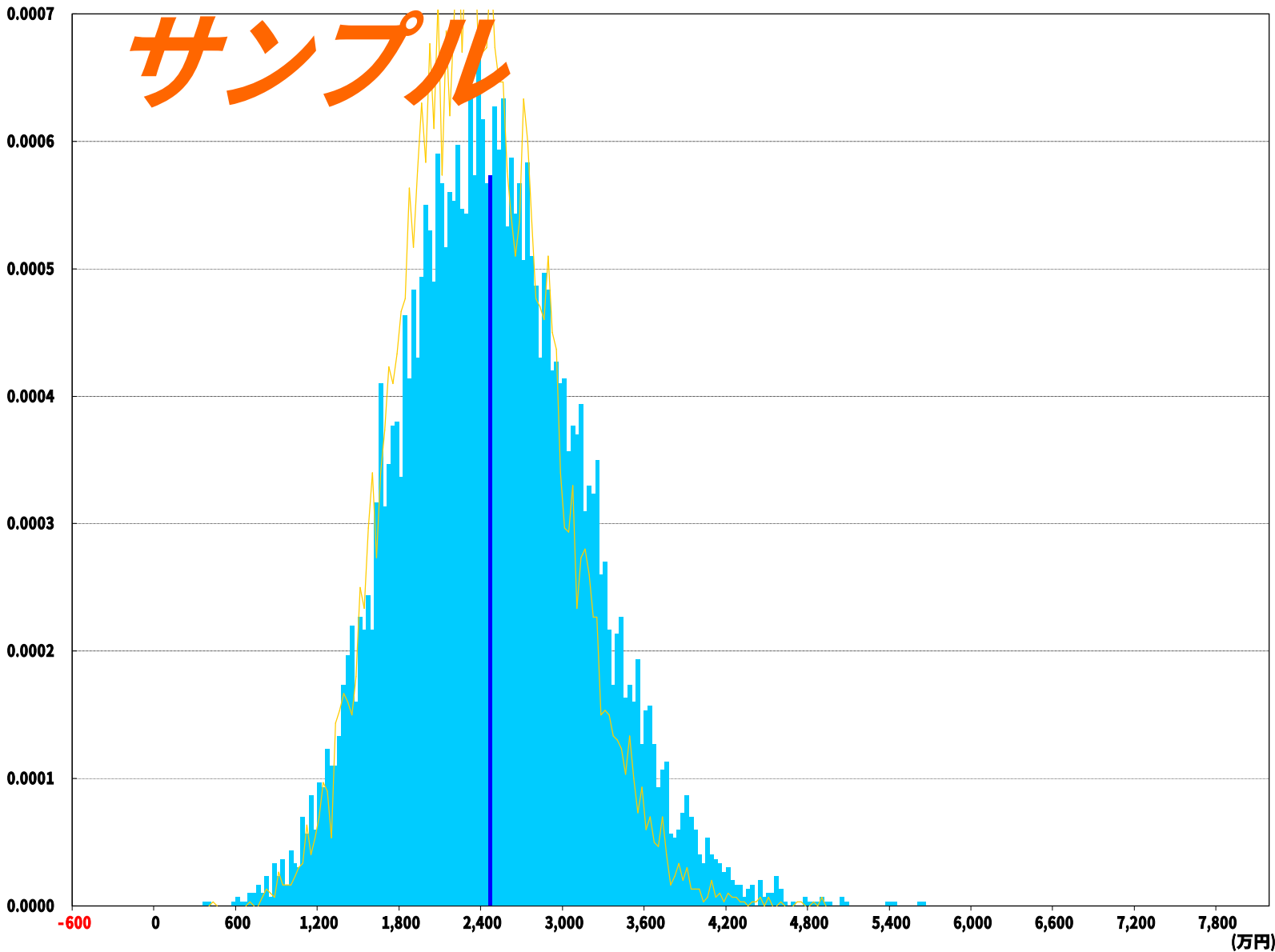


家族情報 (年末時点)		
太郎様	53歳	
花子様	51歳	
一郎様	27歳	
次郎様	24歳	

統計情報	
平均額	2,098万円
標準偏差	604万円
下側95%バリュアットリスク	1,158万円
上側95%バリュアットリスク	3,131万円

注) 横軸は2027年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-26-22 2028年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-26）

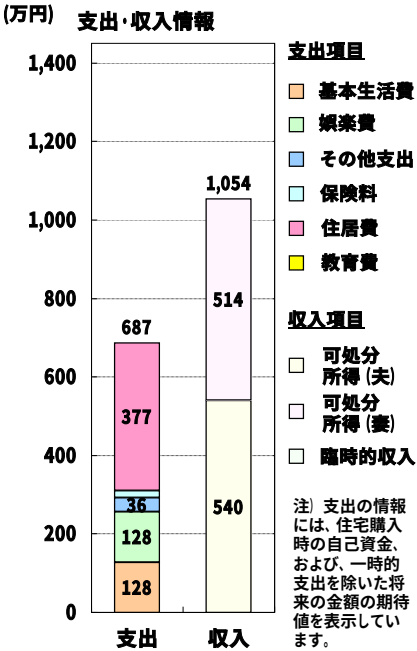
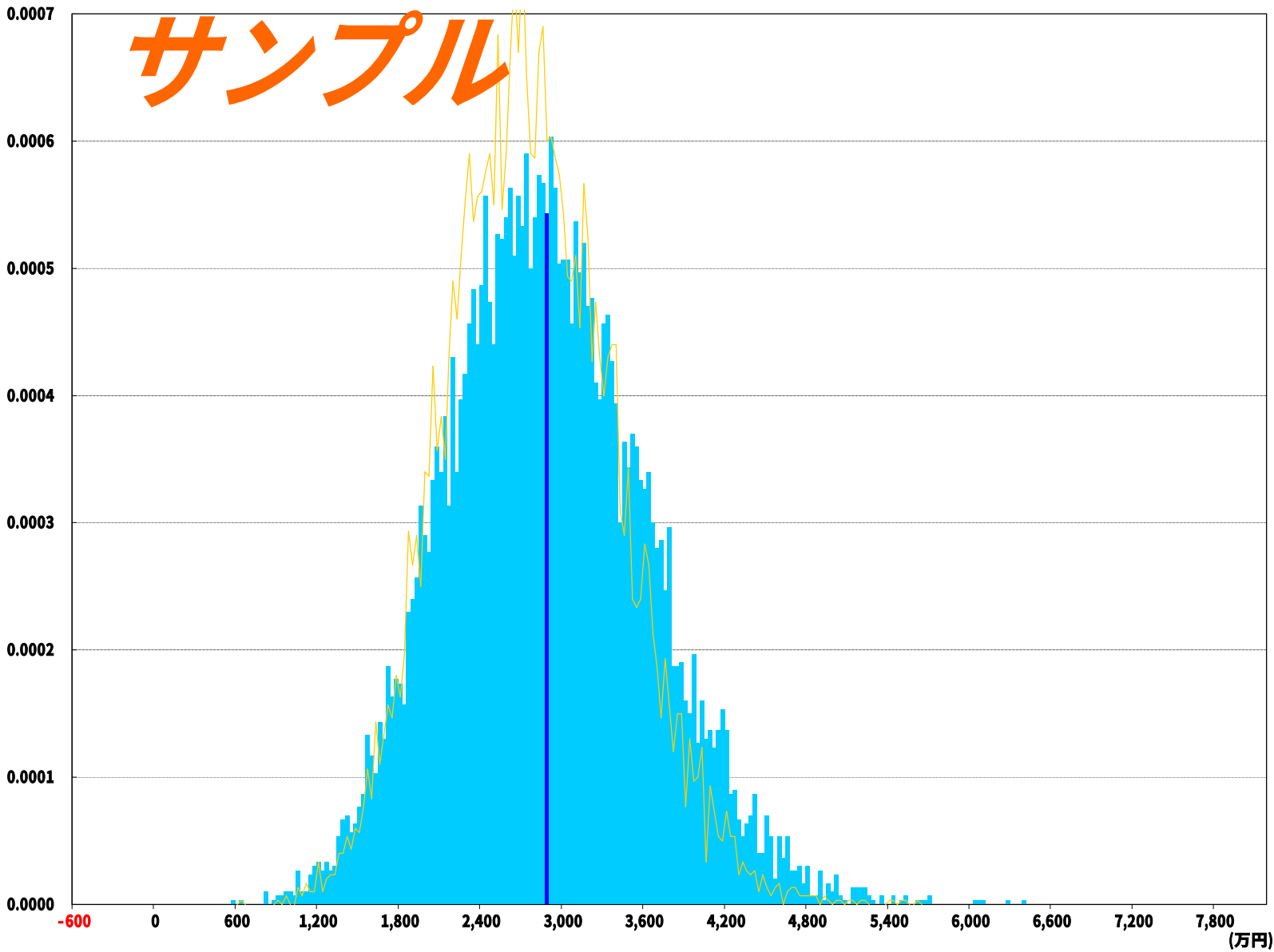


家族情報（年末時点）		
太郎様	54歳	
花子様	52歳	
一郎様	28歳	
次郎様	25歳	

統計情報	
平均額	2,483万円
標準偏差	663万円
下側95%バリュアットリスク	1,445万円
上側95%バリュアットリスク	3,614万円

注) 横軸は2028年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

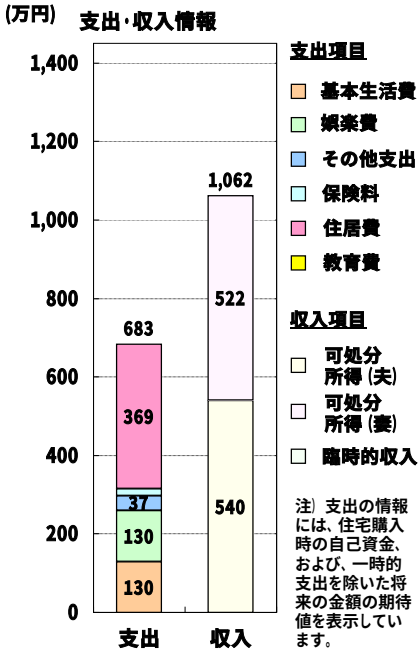
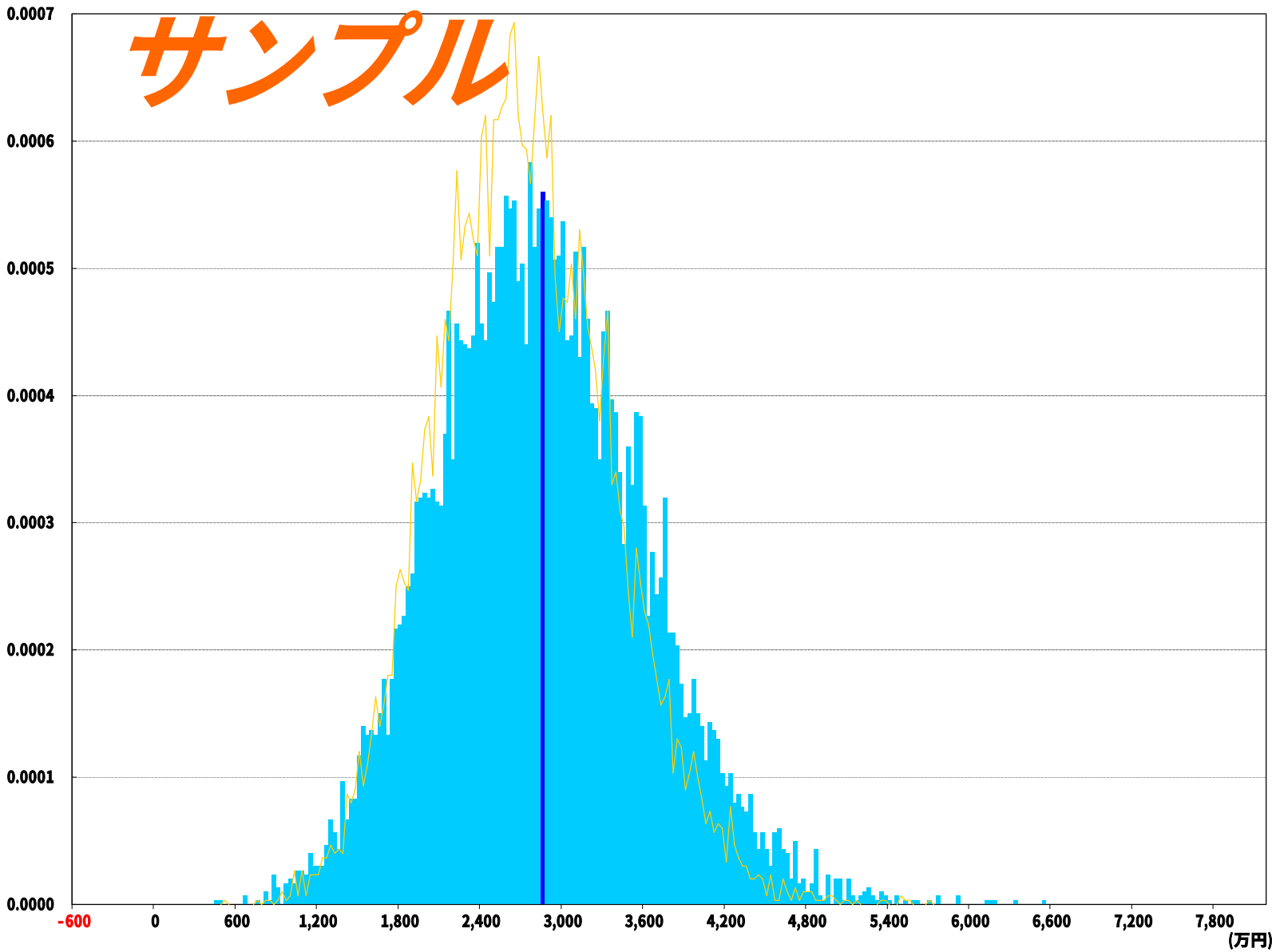
図表7-1-26-23 2029年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-26)



家族情報 (年末時点)		
太郎様	55歳	
花子様	53歳	
一郎様	29歳	
次郎様	26歳	

統計情報	
平均額	2,891万円
標準偏差	726万円
下側95%バリュアットリスク	1,753万円
上側95%バリュアットリスク	4,139万円

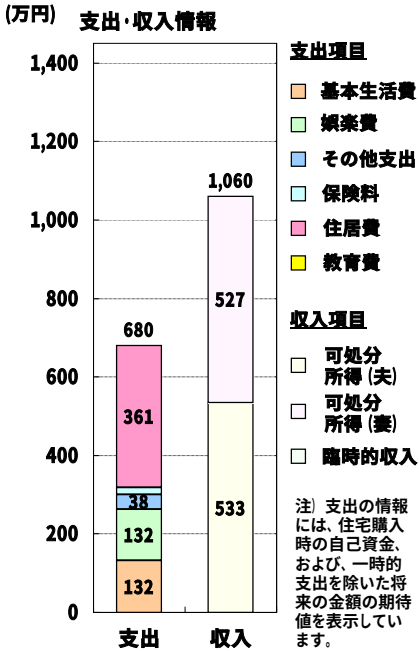
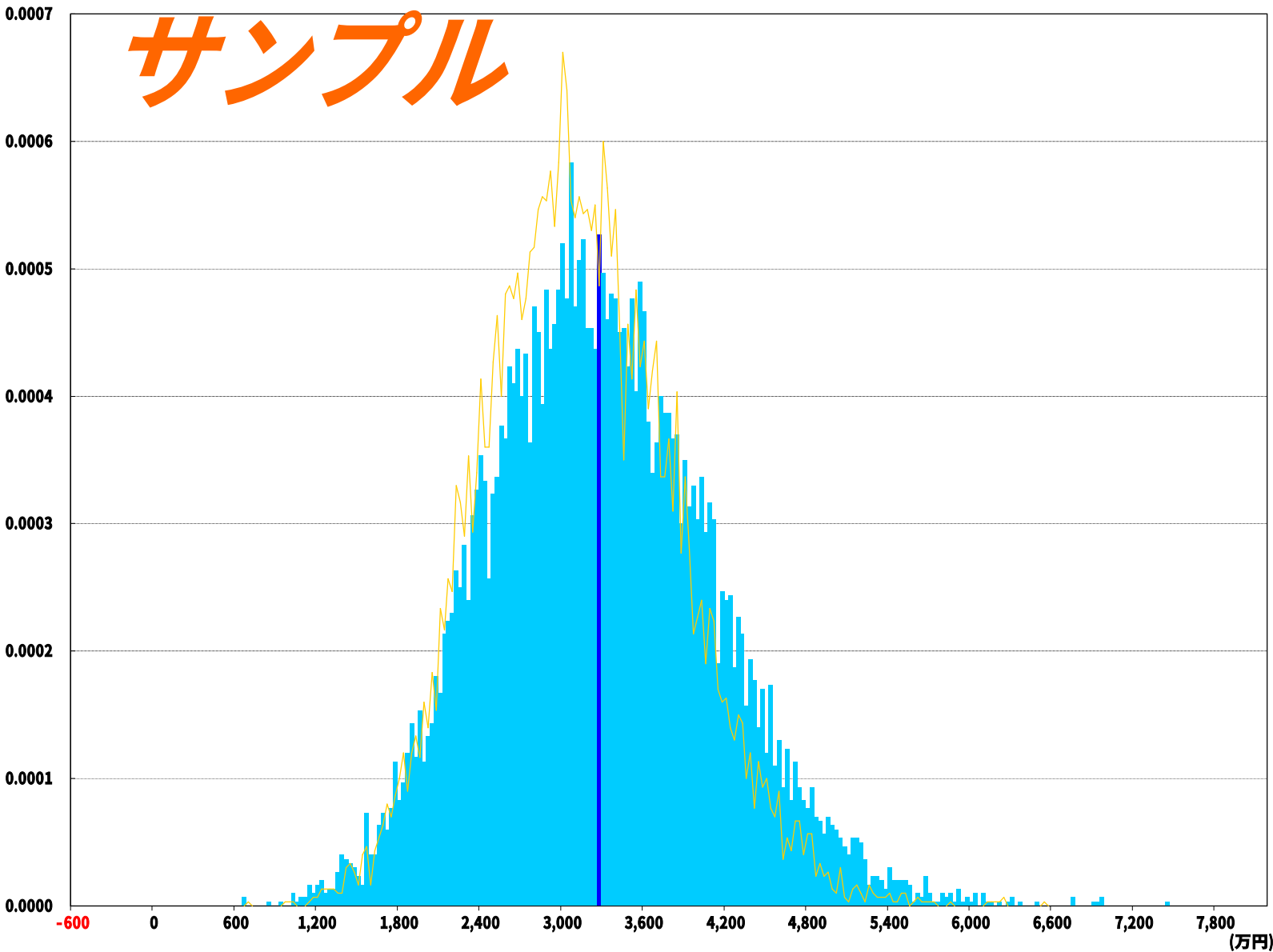
図表7-1-26-24 2030年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-26)



家族情報 (年末時点)		
太郎様	56歳	
花子様	54歳	
一郎様	30歳	
次郎様	27歳	

統計情報	
平均額	2,854万円
標準偏差	753万円
下側95%バリュアットリスク	1,677万円
上側95%バリュアットリスク	4,138万円

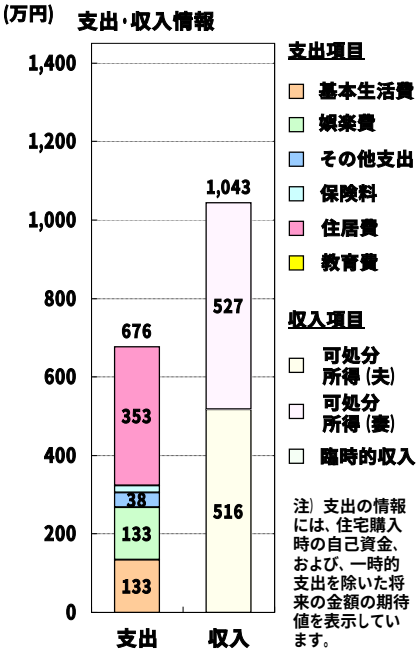
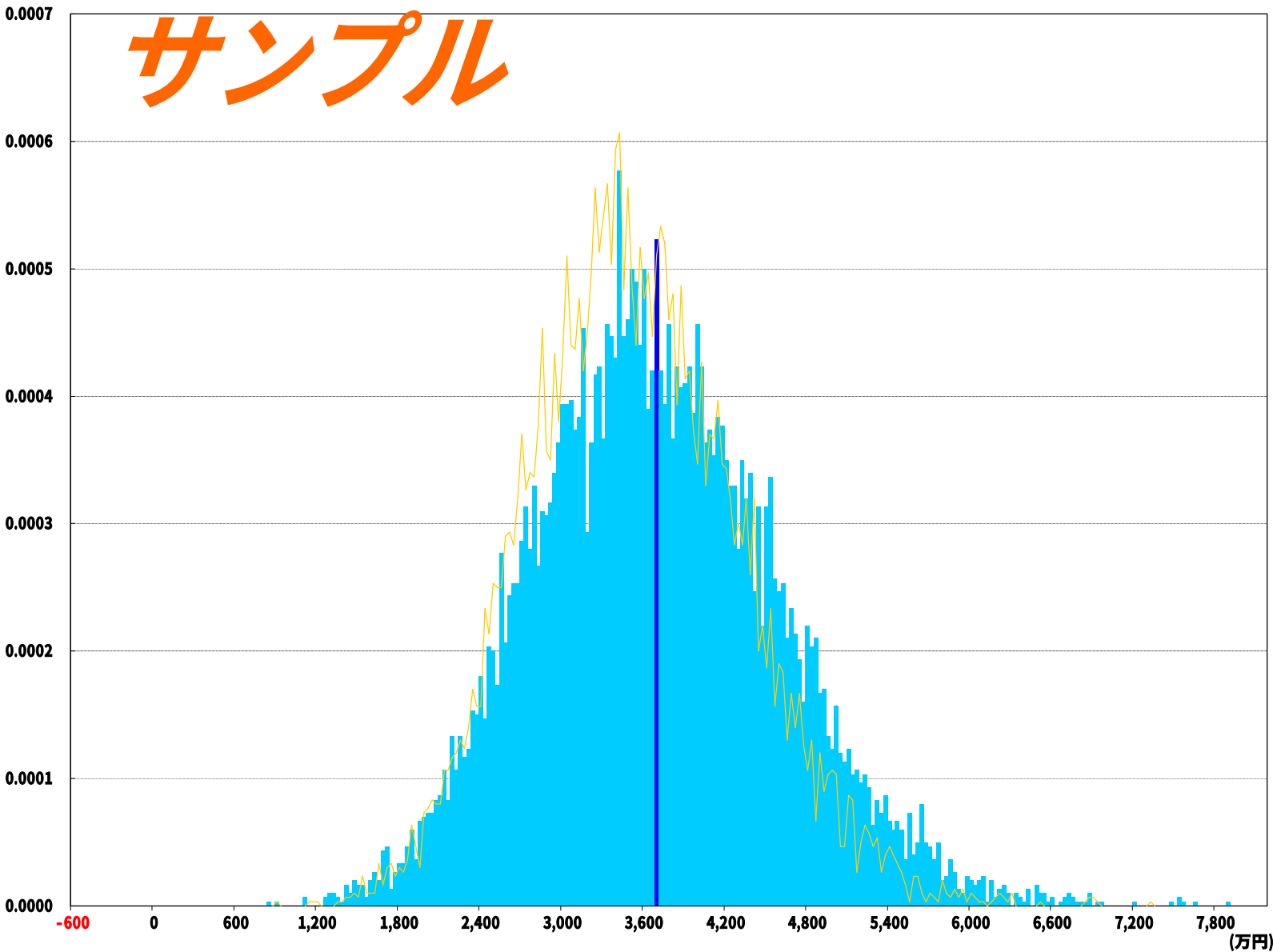
図表7-1-26-25 2031年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-26）



家族情報（年末時点）		
太郎様	57歳	
花子様	55歳	
一郎様	31歳	
次郎様	28歳	

統計情報	
平均額	3,280万円
標準偏差	822万円
下側95%バリュアットリスク	1,998万円
上側95%バリュアットリスク	4,682万円

図表7-1-26-26 2032年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-26）

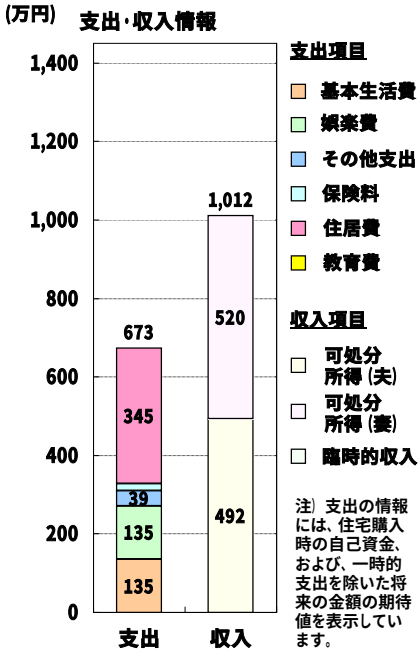
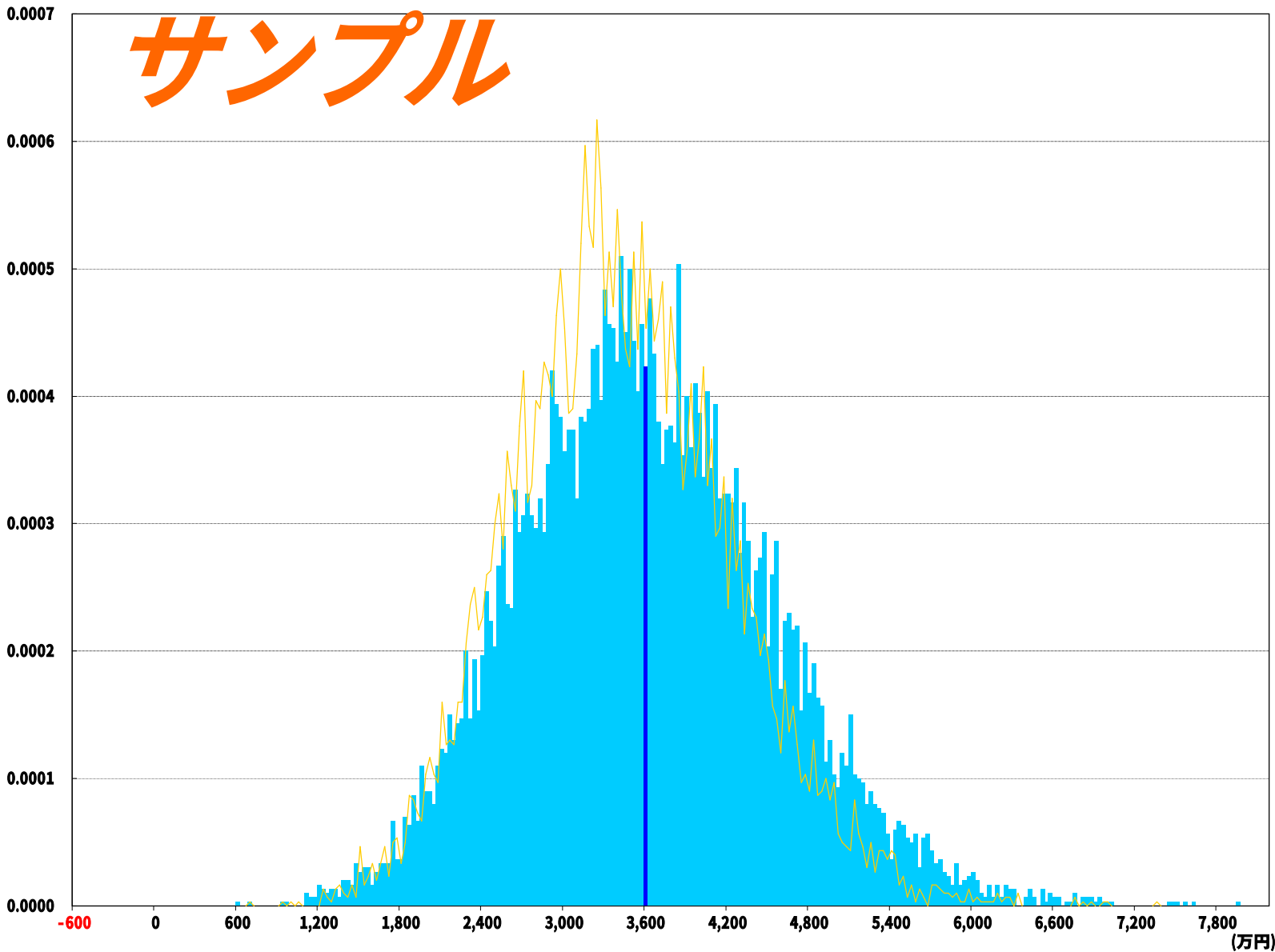


家族情報（年末時点）		
太郎様	58歳	
花子様	56歳	
一郎様	32歳	
次郎様	29歳	

統計情報	
平均額	3,700万円
標準偏差	894万円
下側95%バリュアットリスク	2,307万円
上側95%バリュアットリスク	5,225万円

注) 横軸は2032年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

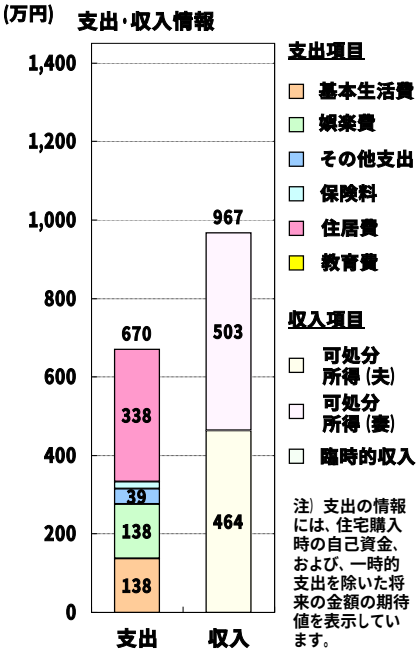
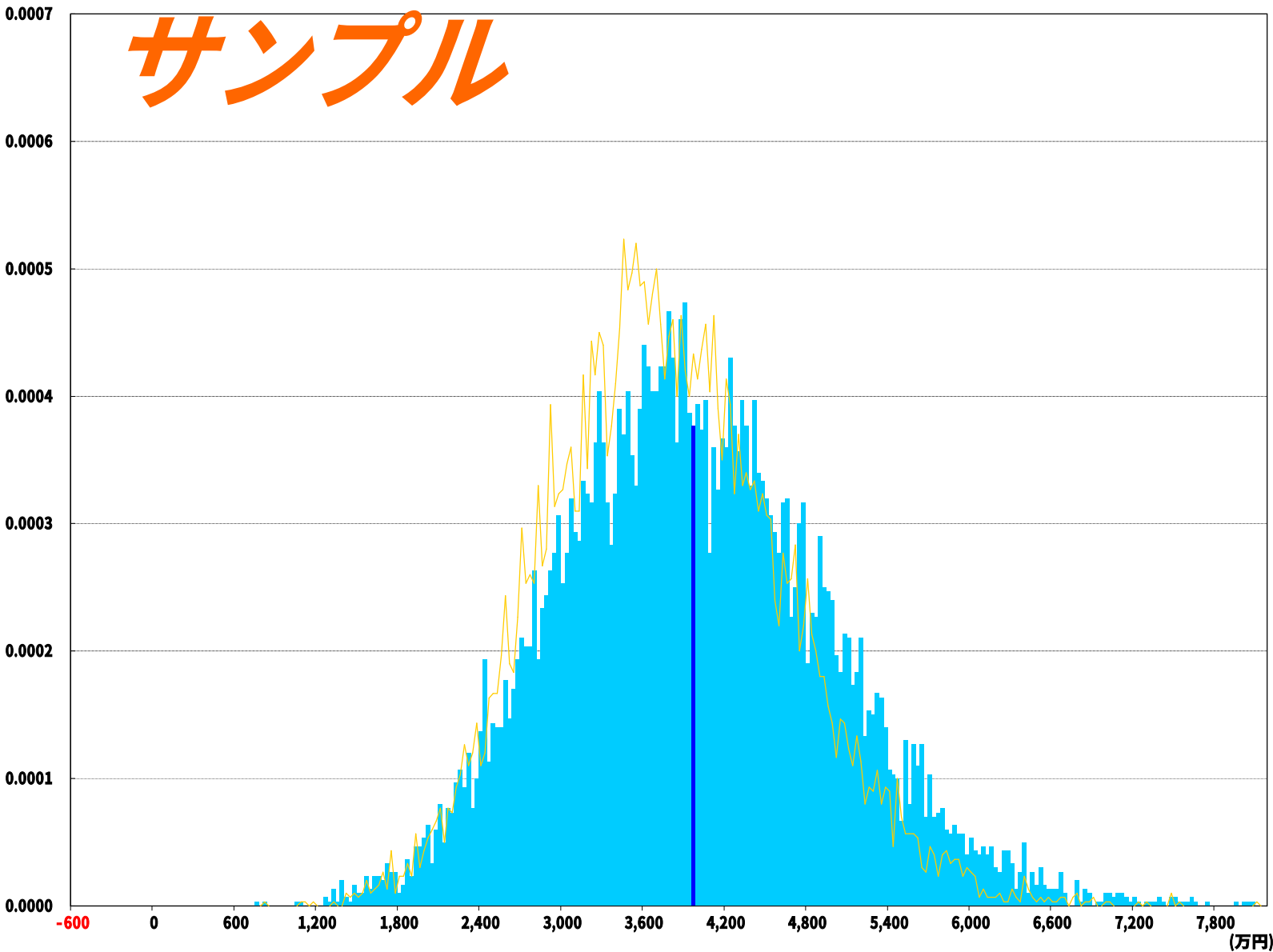
図表7-1-26-27 2033年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-26）



家族情報（年末時点）		
太郎様	59歳	
花子様	57歳	
一郎様	33歳	
次郎様	30歳	

統計情報	
平均額	3,614万円
標準偏差	923万円
下側95%バリュアットリスク	2,177万円
上側95%バリュアットリスク	5,186万円

図表7-1-26-28 2034年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-26)



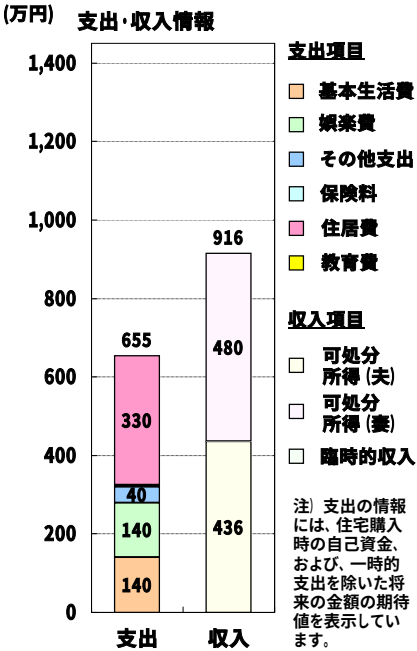
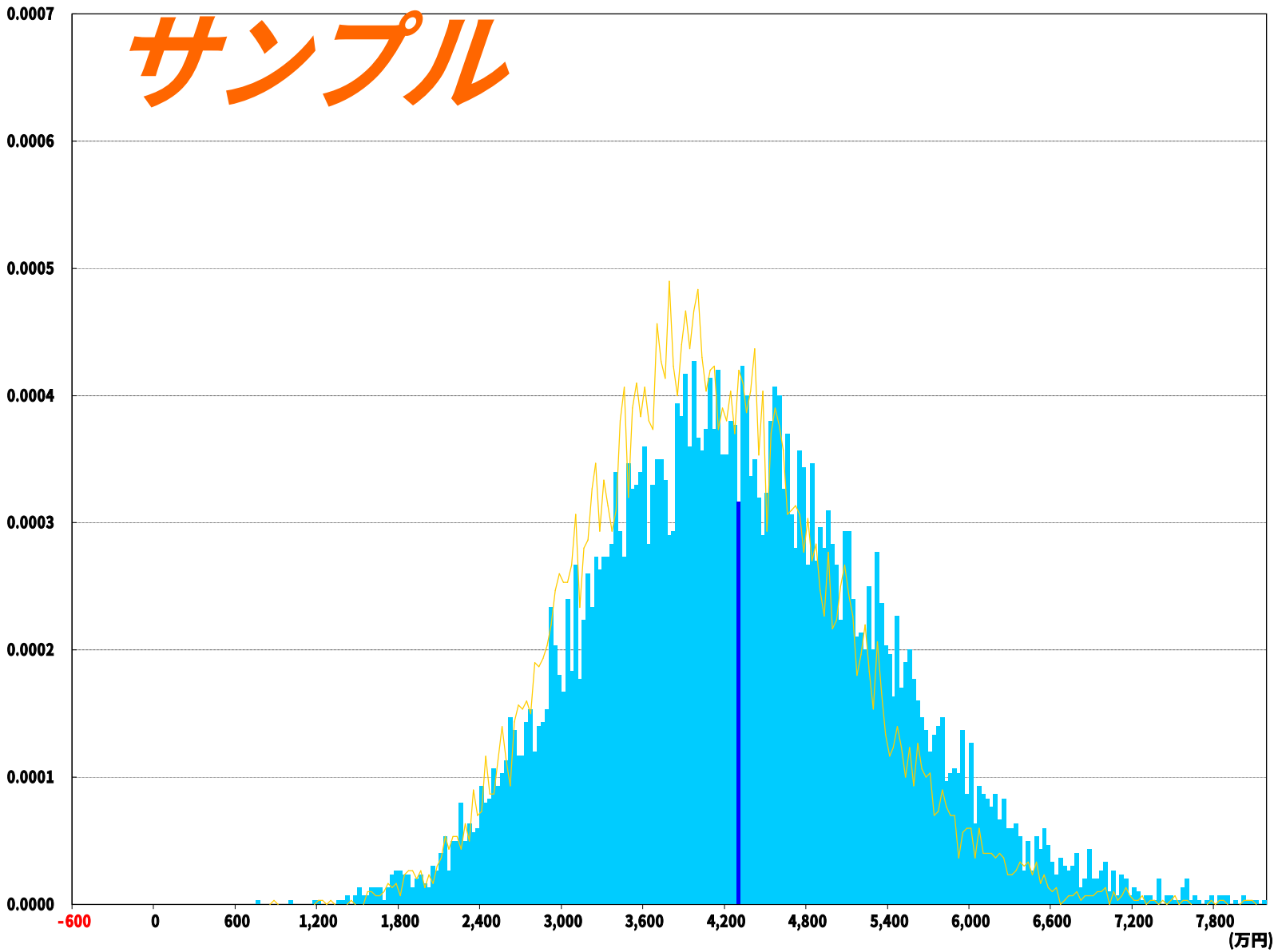
家族情報 (年末時点)

太郎様	60歳	
花子様	58歳	
一郎様	34歳	
次郎様	31歳	

統計情報

平均額	3,970万円
標準偏差	996万円
下側95%バリュアットリスク	2,423万円
上側95%バリュアットリスク	5,664万円

図表7-1-26-29 2035年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-26)

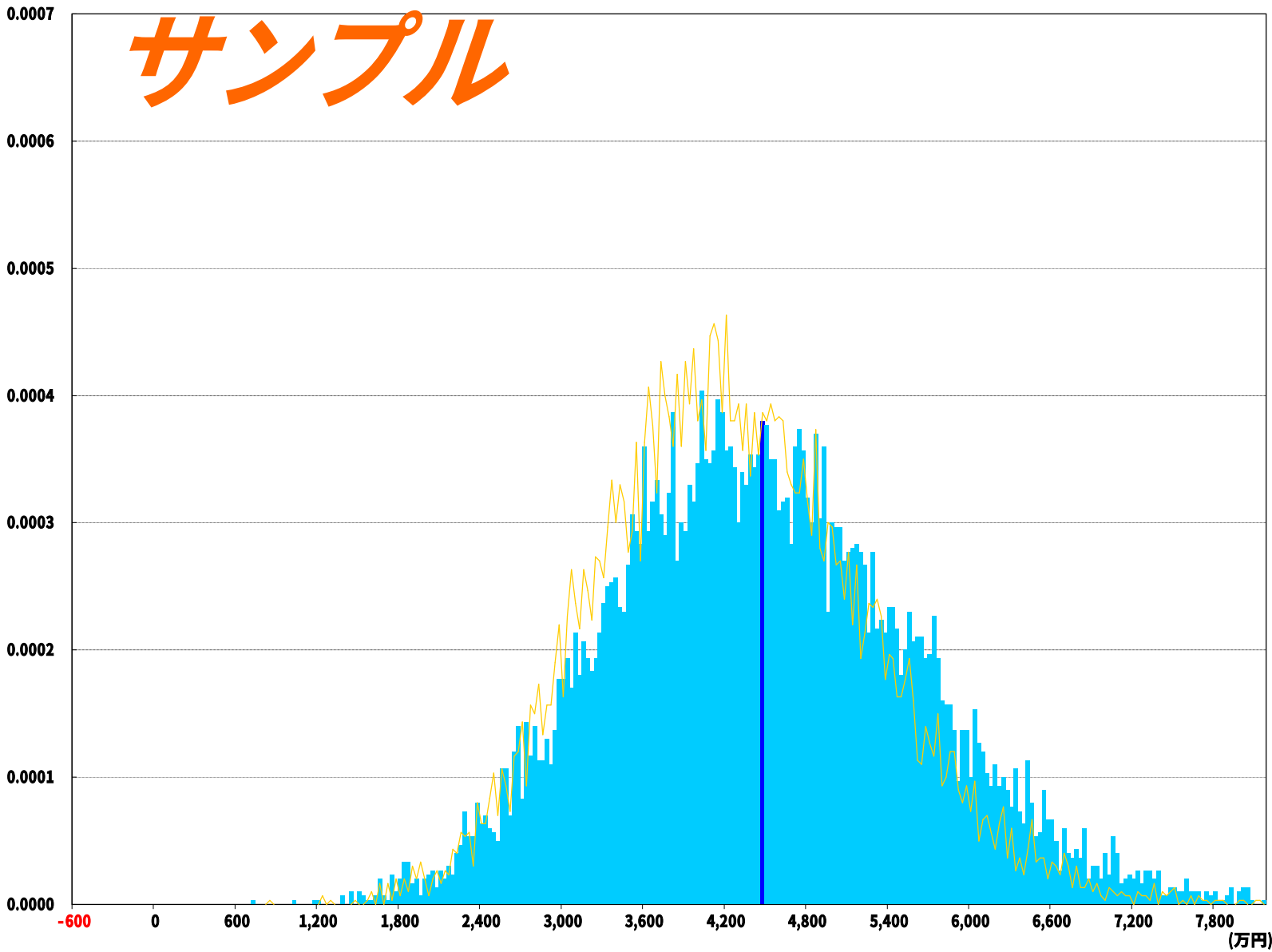


家族情報 (年末時点)		
太郎様	61歳	
花子様	59歳	
一郎様	35歳	
次郎様	32歳	

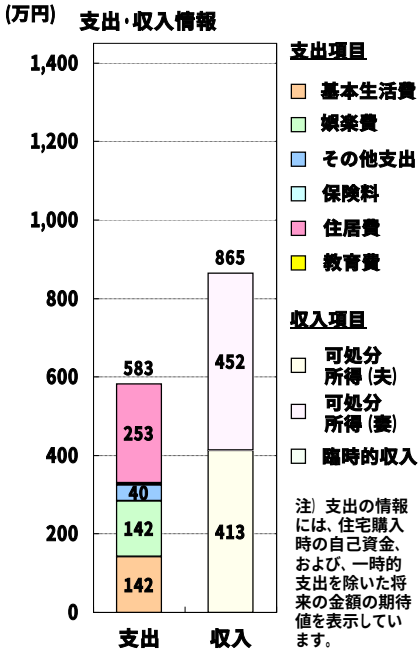
統計情報	
平均額	4,294万円
標準偏差	1,069万円
下側95%バリュアットリスク	2,626万円
上側95%バリュアットリスク	6,117万円

注) 横軸は2035年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-26-30 2036年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-26）



注) 横軸は2036年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

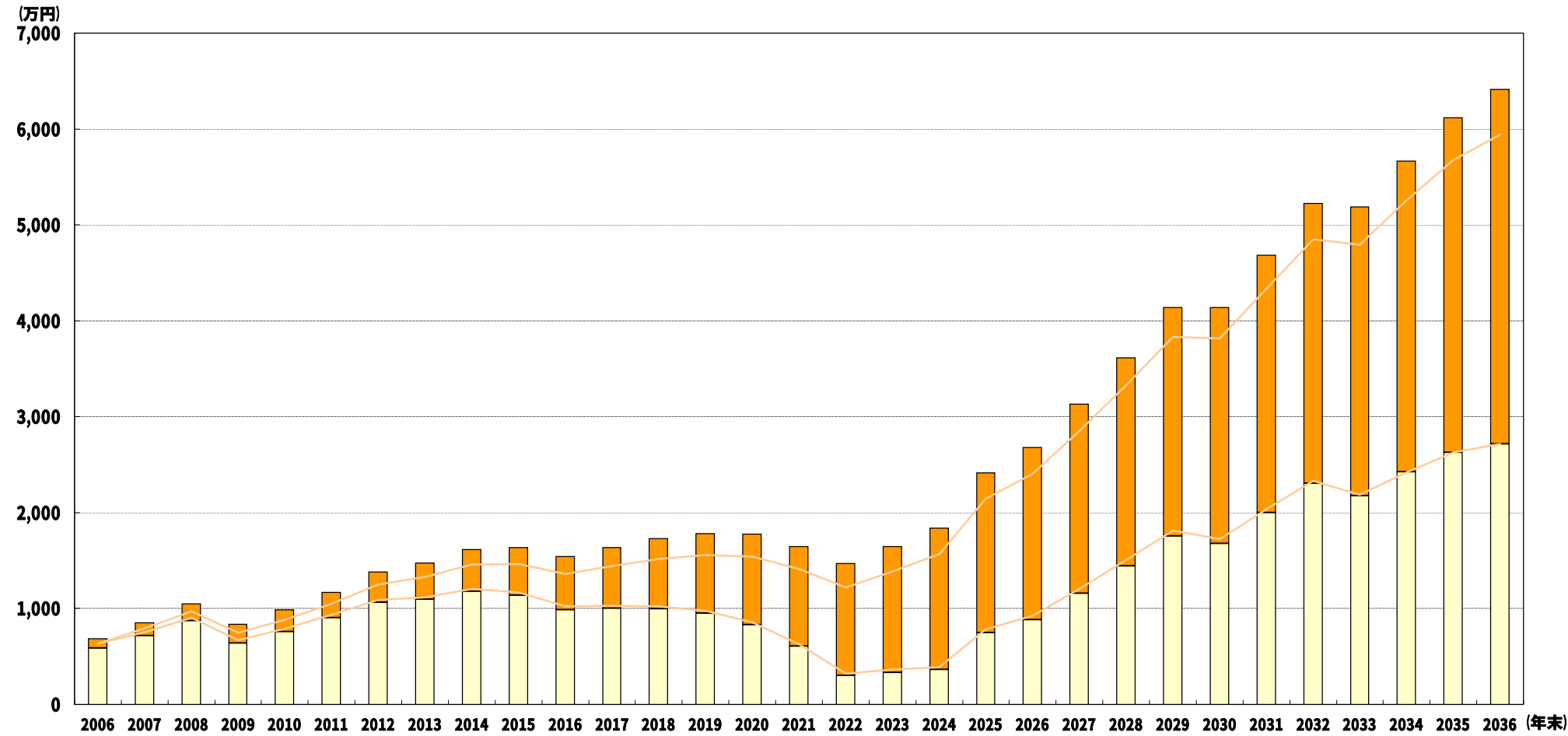


家族情報（年末時点）		
太郎様	62歳	
花子様	60歳	
一郎様	36歳	
次郎様	33歳	

統計情報	
平均額	4,477万円
標準偏差	1,130万円
下側95%バリュアットリスク	2,714万円
上側95%バリュアットリスク	6,414万円

図表8-1-26 90%確率での資金残高範囲の推移 (シナリオ1-26)

年		2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036
経過年数		現在	1年後	2年後	3年後	4年後	5年後	6年後	7年後	8年後	9年後	10年後	11年後	12年後	13年後	14年後	15年後	16年後	17年後	18年後	19年後	20年後	21年後	22年後	23年後	24年後	25年後	26年後	27年後	28年後	29年後	30年後
下側95%VaR	500	589	717	870	637	761	904	1,093	1,179	1,137	988	1,001	995	952	832	606	300	334	361	748	881	1,158	1,445	1,753	1,677	1,998	2,307	2,177	2,423	2,626	2,714	
平均値	500	635	779	953	730	866	1,029	1,213	1,274	1,385	1,372	1,251	1,301	1,340	1,340	1,278	1,101	855	959	1,062	1,541	1,737	2,098	2,483	2,891	2,854	3,280	3,700	3,614	3,970	4,294	4,477
上側95%VaR	500	683	853	1,049	834	984	1,169	1,381	1,475	1,616	1,638	1,544	1,638	1,729	1,780	1,776	1,648	1,472	1,647	1,839	2,416	2,679	3,131	3,614	4,139	4,138	4,682	5,225	5,186	5,664	6,117	6,414



注) 横軸が年、縦軸が資金残高を表しています。将来の資金残高が90%の確率でオレンジ色の棒グラフの範囲の金額をとると推定されることを表しています。
オレンジ色の2本の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの90%確率での資金残高範囲の推移を比較のために表示したものです。

サンプル

シナリオ1-27 スキニングデータ

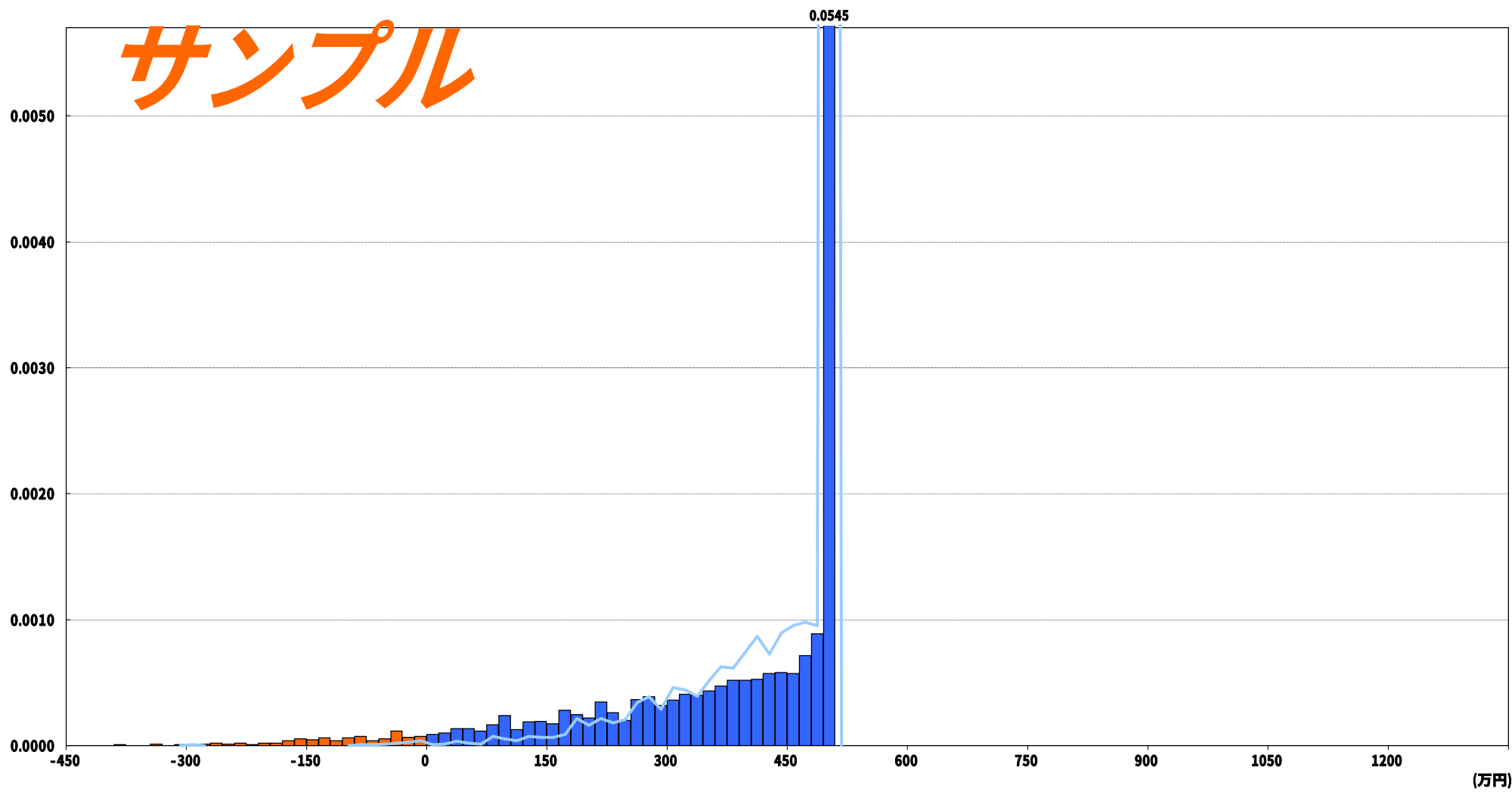
太郎様の給与カーブ	日本型
花子様の給与カーブ	日本型
無担保ローンの条件	使用しない
太郎様の給与収入	景気の影響の受けやすさは平均的
花子様の給与収入	景気の影響の受けやすさは平均的

期待超過リターン	3.5%
リスク資産ボラティリティ	25.0%

投資額	200万円
追加条件	年初の資金残高がマイナスの場合は投資は行わない。

注1) スキニングデータは、グラフ間の比較のしやすさや重要な部分を見やすくする等の目的で、グラフ縦軸の上方の一部を表示していない場合があります。
この場合、縦軸の最大値をグラフの外側に数字で表示しています。

図表5-1-27 資金残高最小額の分布、および、破綻確率（シナリオ1-27）



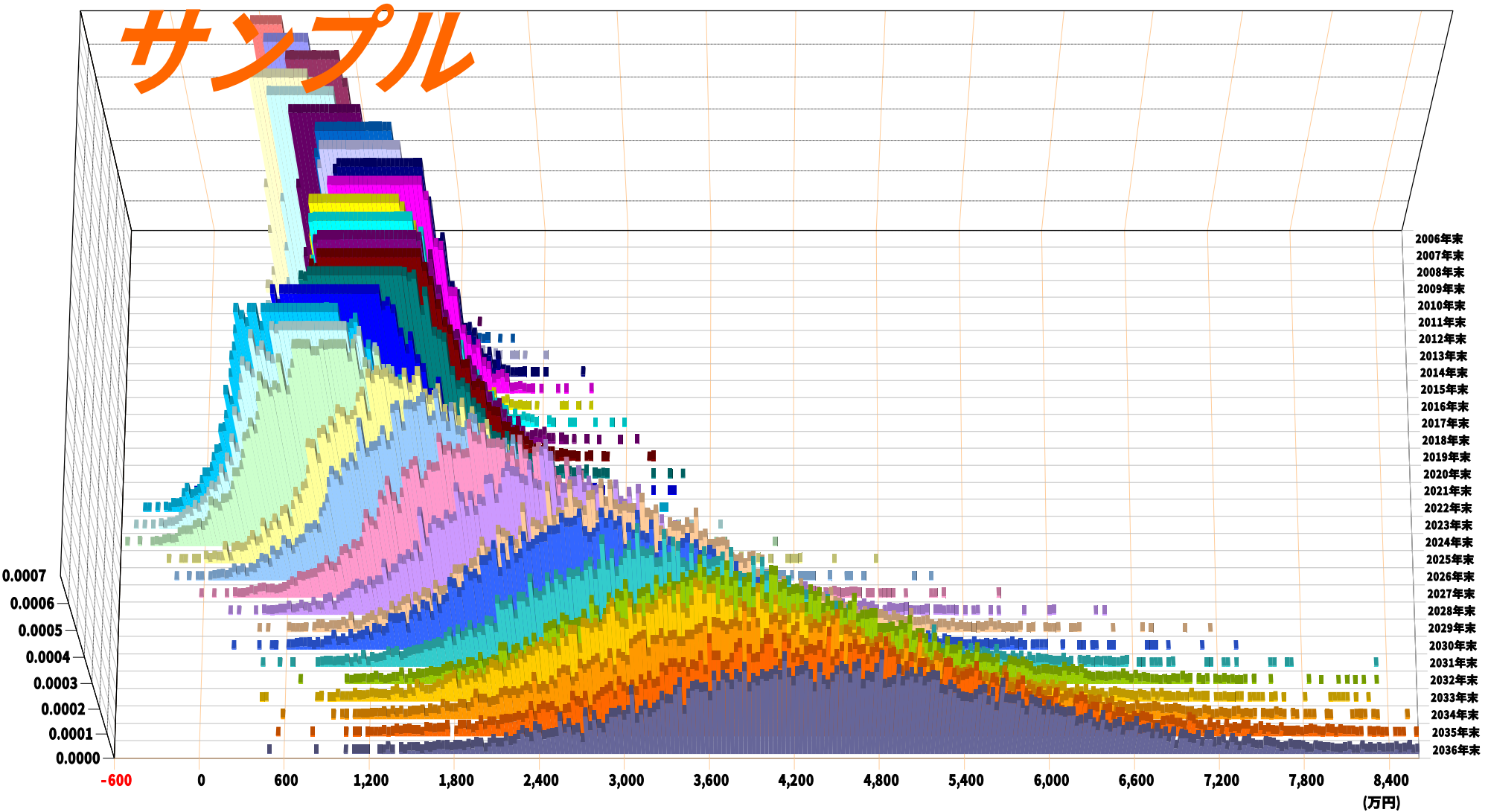
将来の支出を予定通り行えなくなる可能性（破綻確率）は1.3%です。

平均額	462万円
標準偏差	109万円

下側95%バリュアットリスク	212万円
上側95%バリュアットリスク	509万円

注) 横軸は将来に渡っての資金残高の最小額、縦軸はその資金残高の最小額が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、棒グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。
資金残高の最小額がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色で表示しています。この部分の面積が破綻確率となります。
水色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンススキニングでの資金残高最小額の分布を比較のために表示したものです。

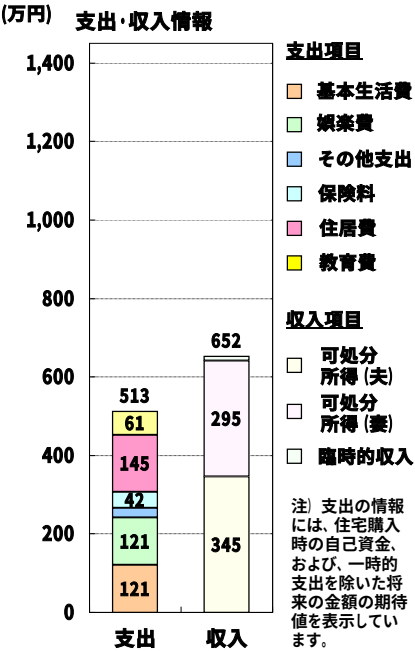
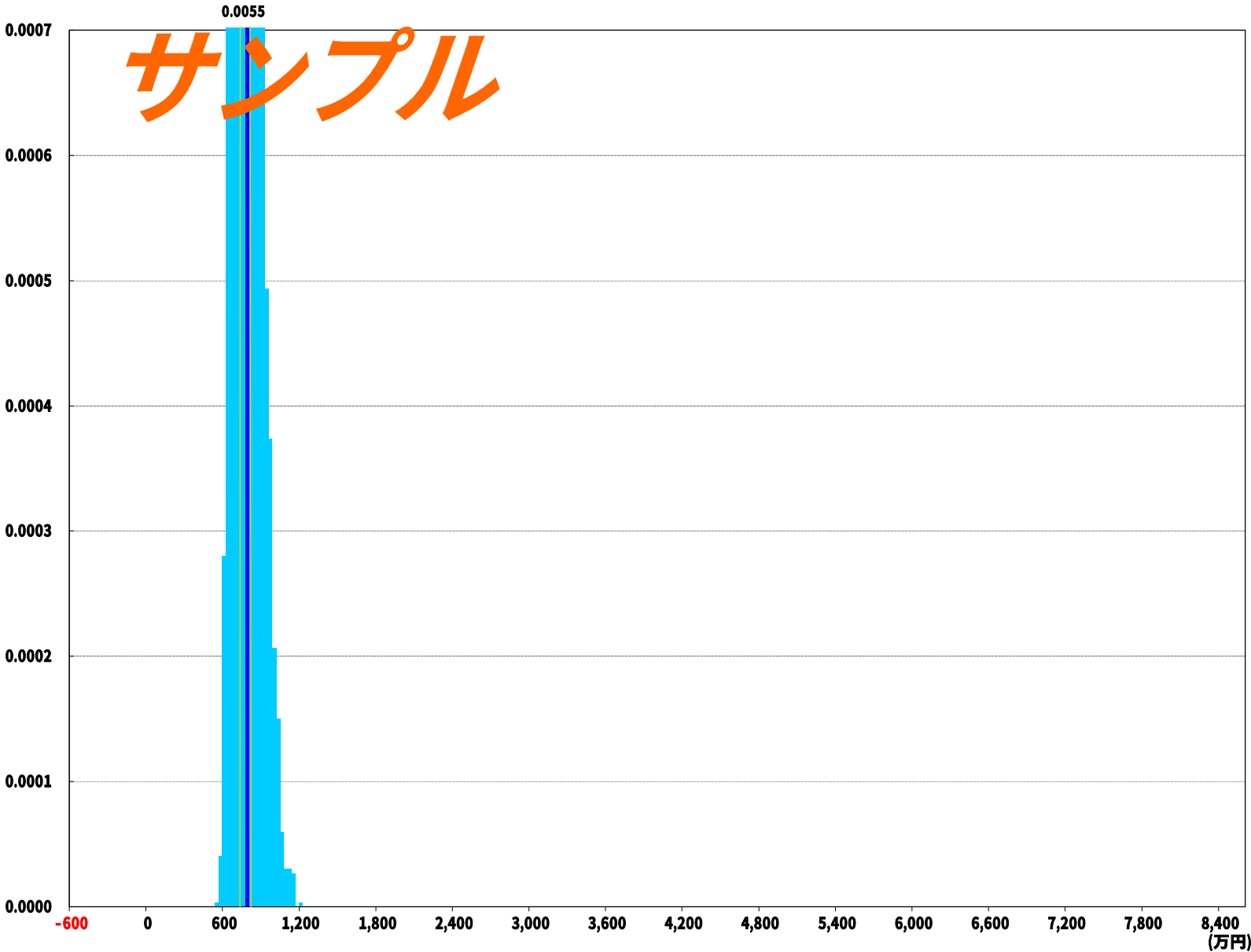
図表6-1-27 資金残高分布の推移 (シナリオ1-27)



シナリオID	太郎様の給与カーブ	花子様の給与カーブ	無担保ローンの条件	資金残高最小額95%ハ'リュ-アットリスク	破綻確率
1-27	日本型	日本型	使用しない	212万円	1.3%

注) 横軸が資金残高、縦軸がその資金残高が発生する確率、奥行軸が年を表しています。将来の資金残高分布の変化をダイナミックに表示することを目的としたグラフであるため、数字や形状が分かりにくい部分があります。詳細については次ページ以降の各年ごとの資金残高の分布をご参照下さい。

図表7-1-27-1 2007年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-27）

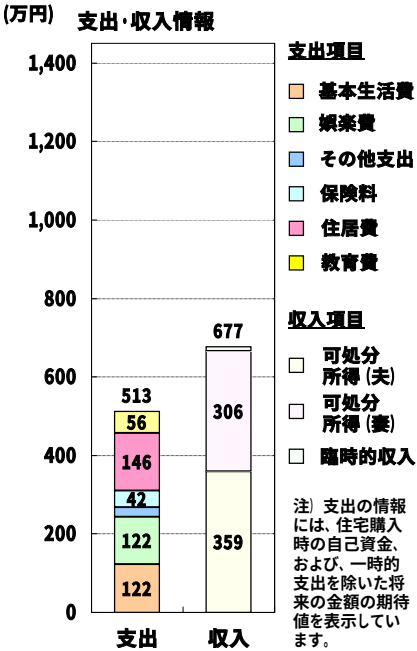
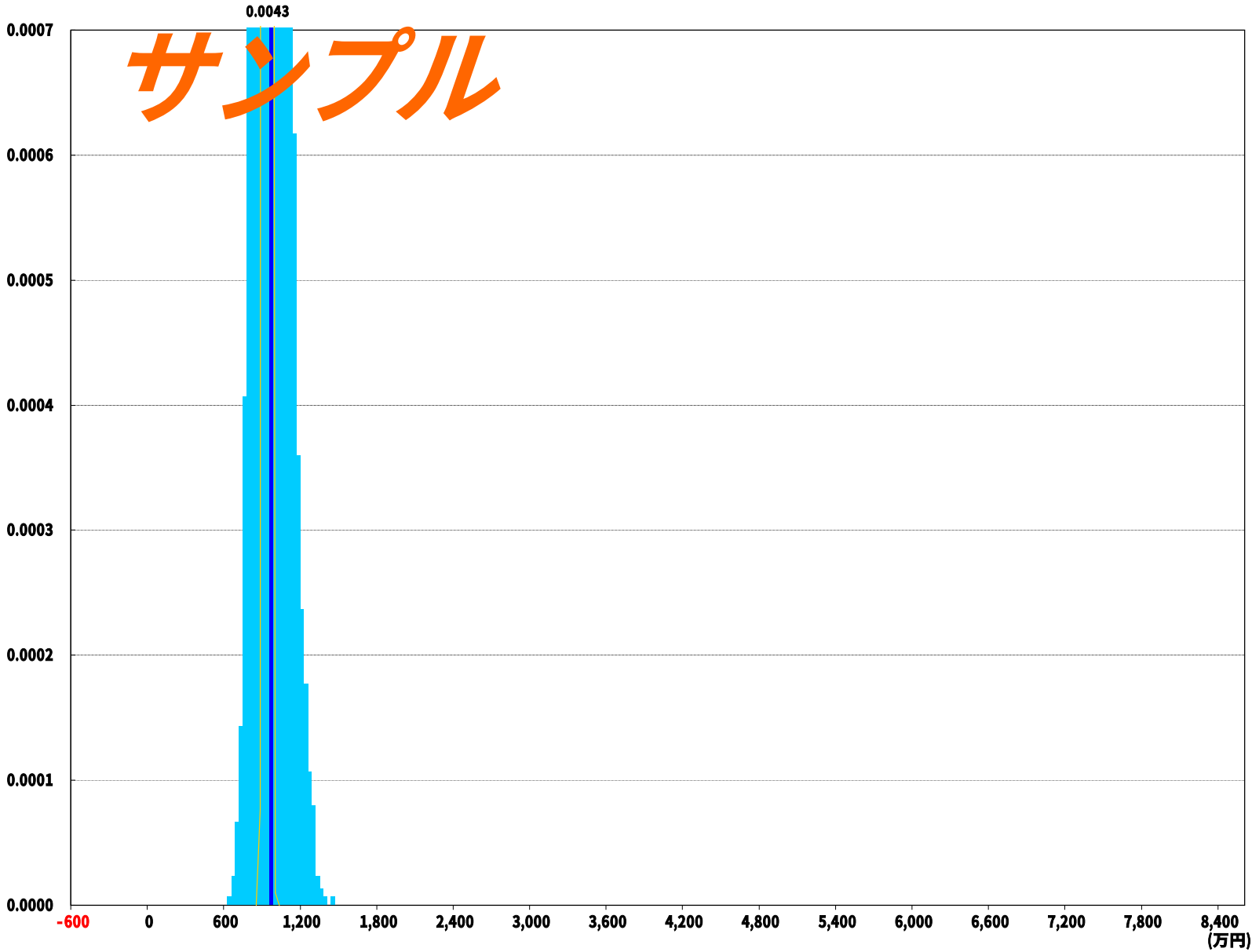


家族情報（年末時点）		
太郎様	33歳	
花子様	31歳	
一郎様	7歳	小学生
次郎様	4歳	幼稚園生

統計情報	
平均額	786万円
標準偏差	77万円
下側95%バリュアットリスク	669万円
上側95%バリュアットリスク	921万円

注) 横軸は2007年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-27-2 2008年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-27）

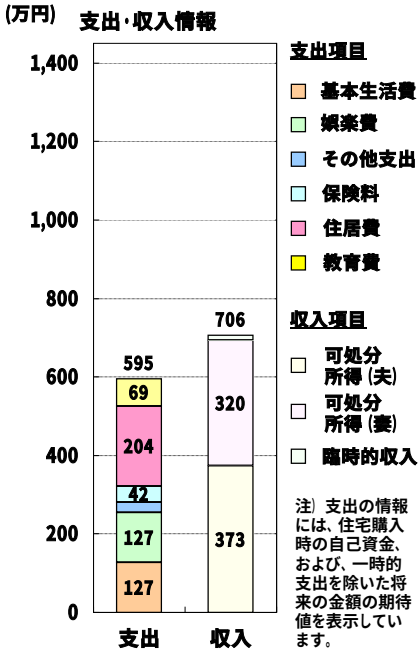
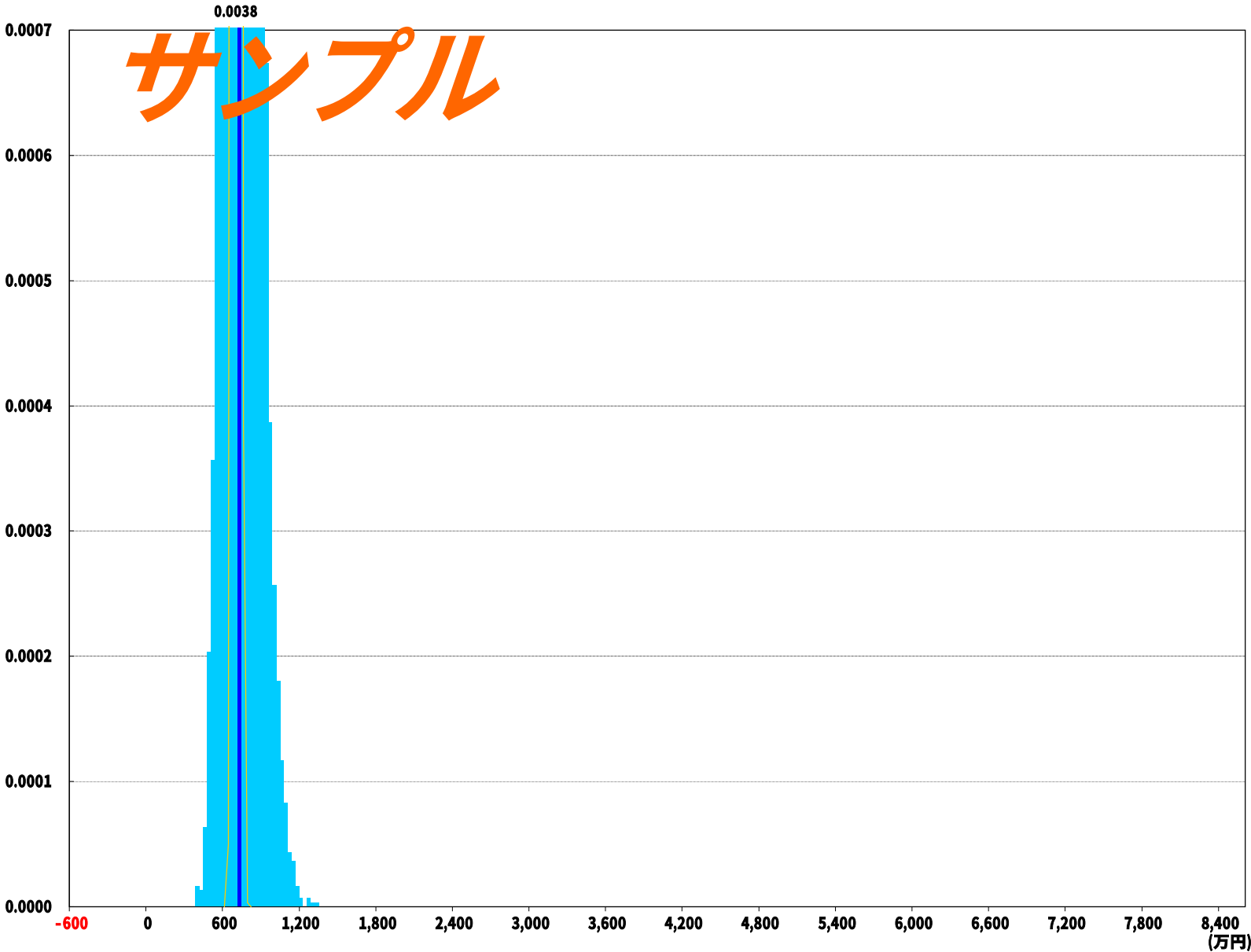


家族情報（年末時点）		
太郎様	34歳	
花子様	32歳	
一郎様	8歳	小学生
次郎様	5歳	幼稚園生

統計情報	
平均額	964万円
標準偏差	99万円
下側95%バリュアットリスク	813万円
上側95%バリュアットリスク	1,139万円

注) 横軸は2008年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-27-3 2009年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-27）

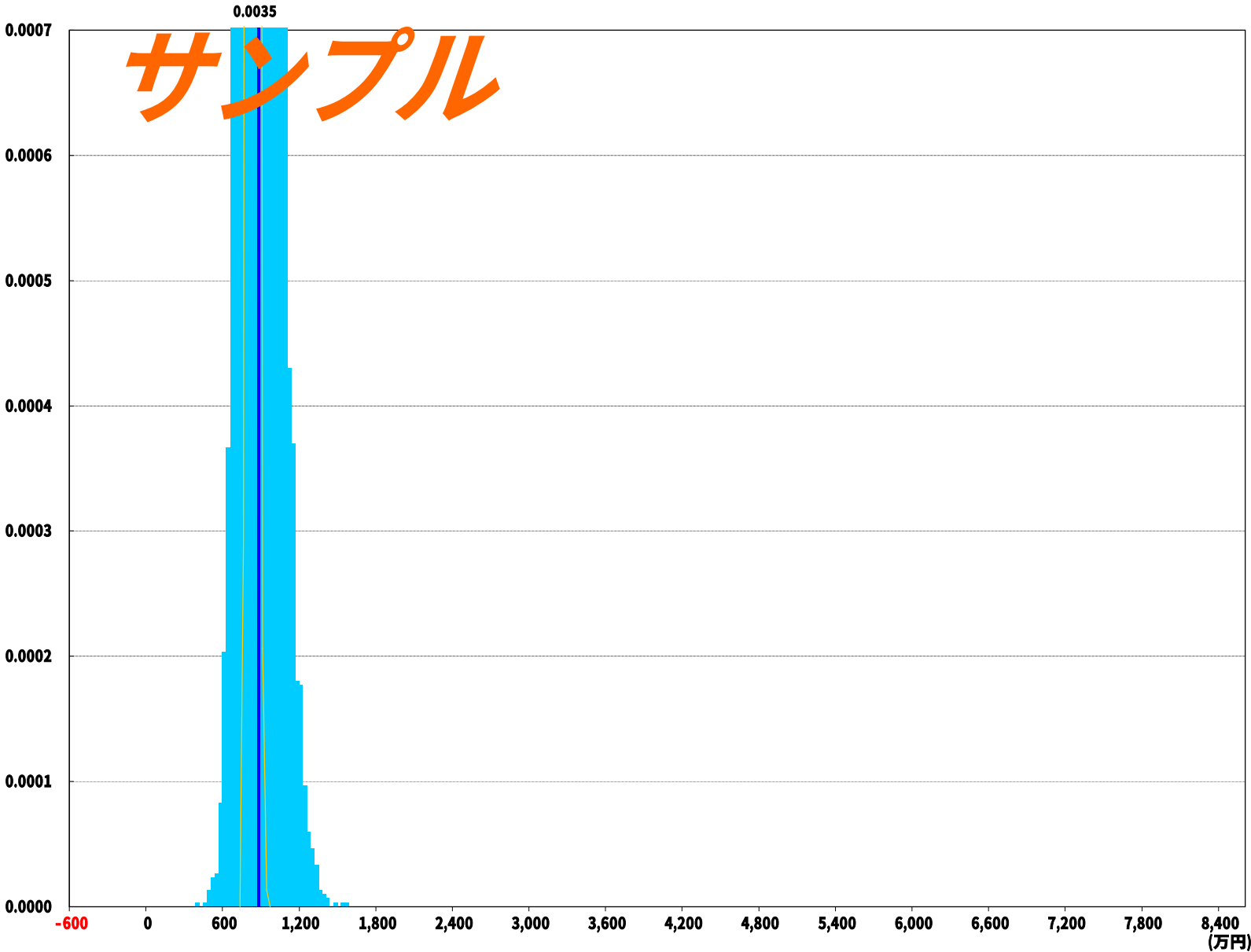


家族情報（年末時点）		
太郎様	35歳	
花子様	33歳	
一郎様	9歳	小学生
次郎様	6歳	小学生

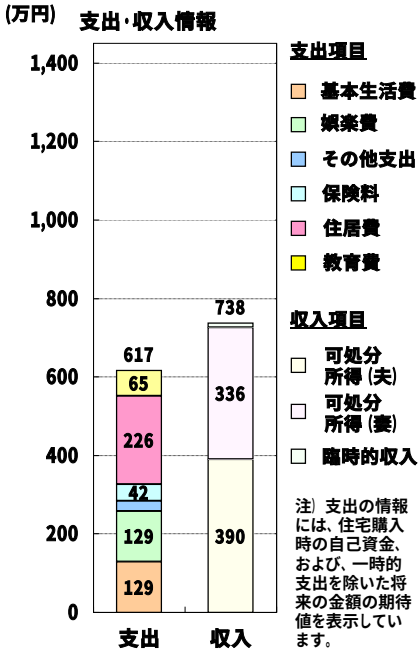
統計情報	
平均額	744万円
標準偏差	111万円
下側95%バリュアットリスク	575万円
上側95%バリュアットリスク	937万円

注) 横軸は2009年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-27-4 2010年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-27）



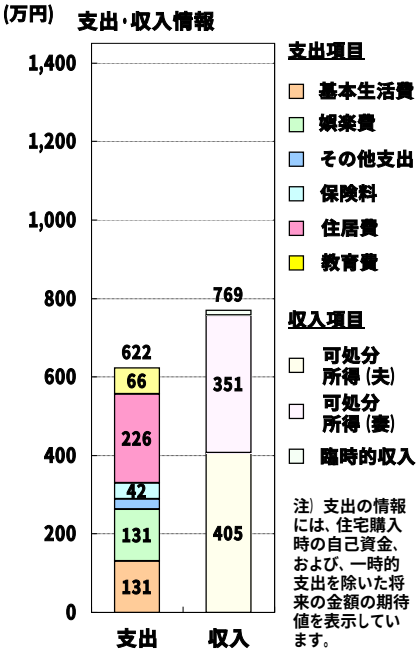
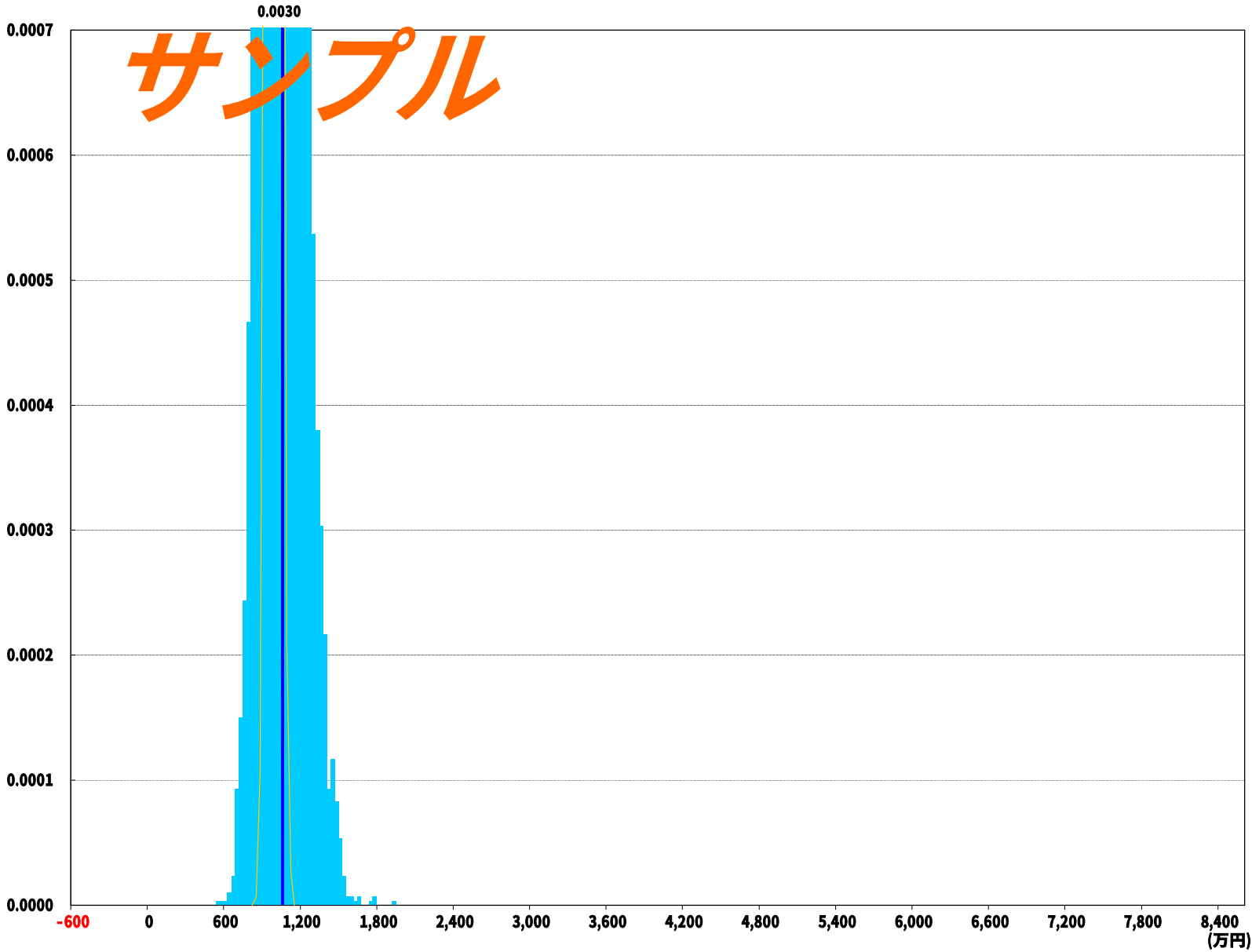
注) 横軸は2010年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	36歳	
花子様	34歳	
一郎様	10歳	小学生
次郎様	7歳	小学生

統計情報	
平均額	884万円
標準偏差	125万円
下側95%バリュアットリスク	696万円
上側95%バリュアットリスク	1,101万円

図表7-1-27-5 2011年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-27）

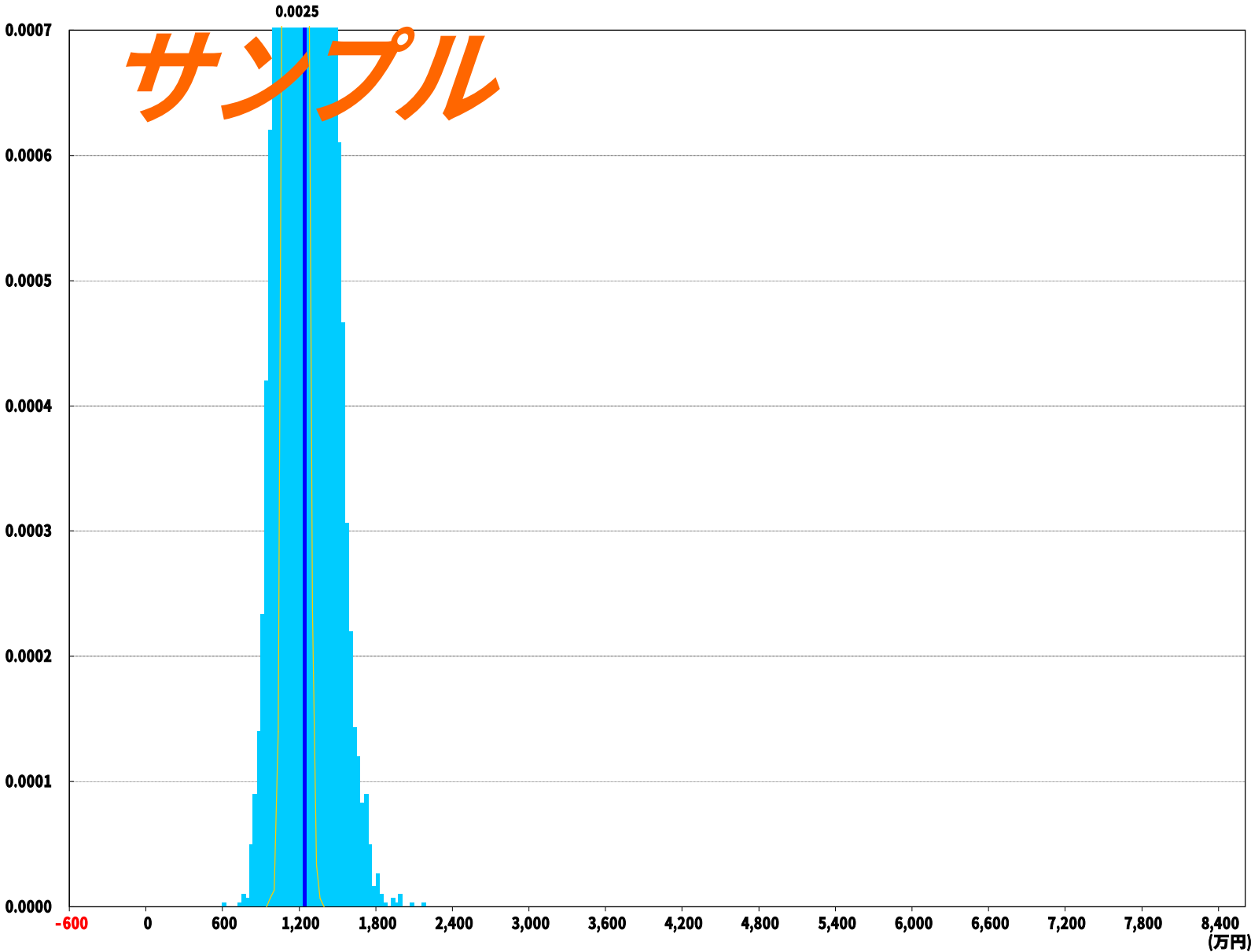


家族情報（年末時点）		
太郎様	37歳	
花子様	35歳	
一郎様	11歳	小学生
次郎様	8歳	小学生

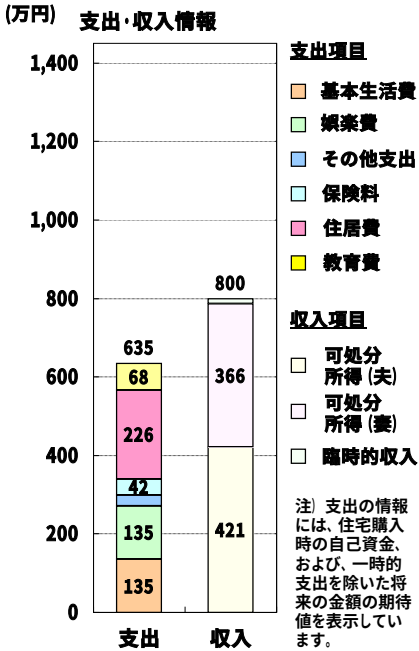
統計情報	
平均額	1,051万円
標準偏差	142万円
下側95%バリュアットリスク	835万円
上側95%バリュアットリスク	1,300万円

注) 横軸は2011年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-27-6 2012年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-27）



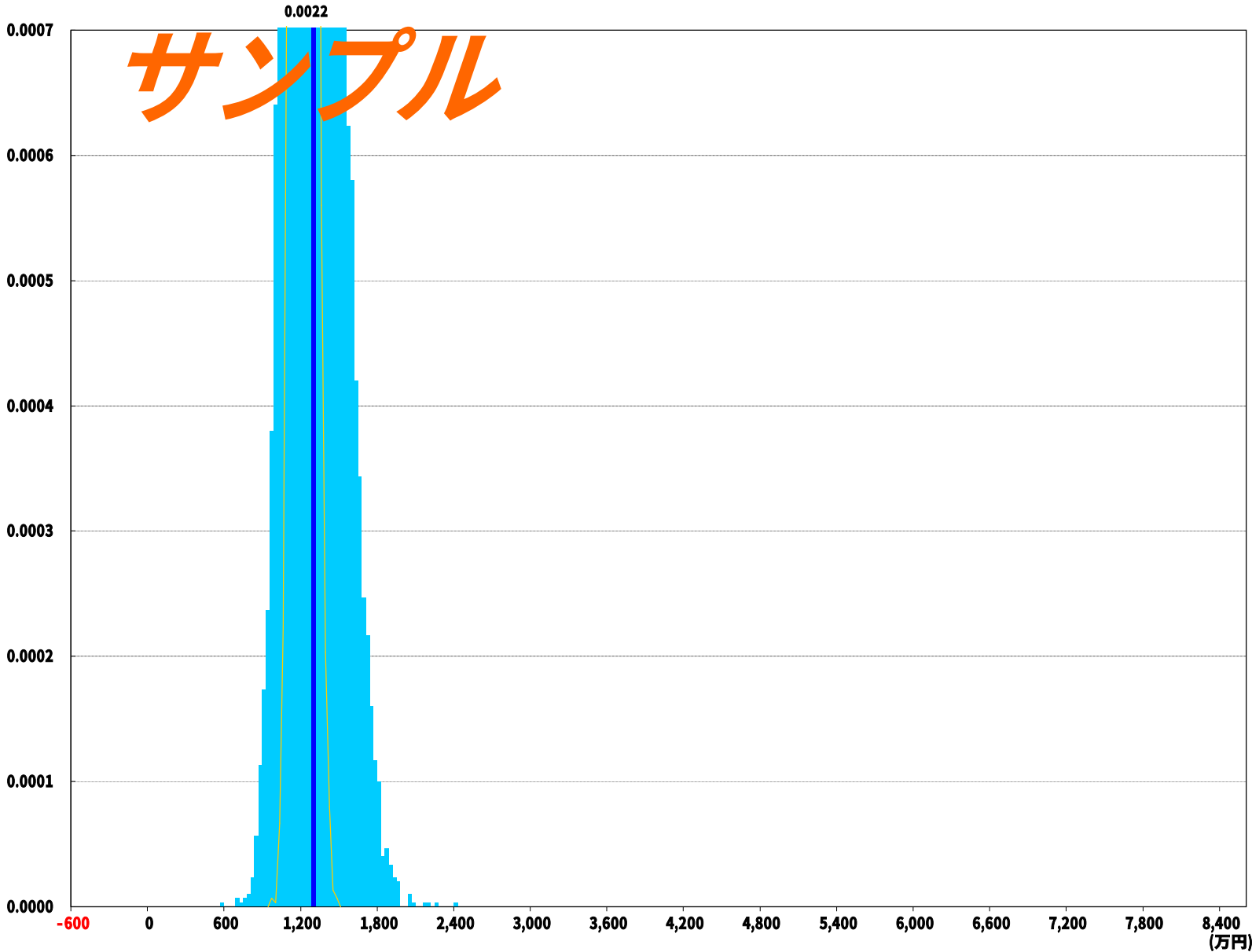
注) 横軸は2012年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



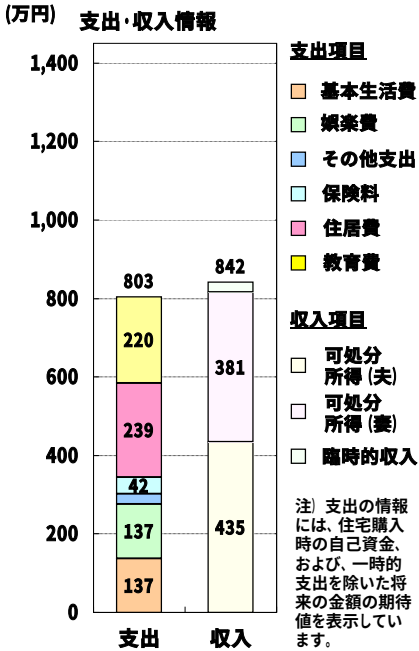
家族情報（年末時点）		
太郎様	38歳	
花子様	36歳	
一郎様	12歳	小学生
次郎様	9歳	小学生

統計情報	
平均額	1,239万円
標準偏差	163万円
下側95%バリュアットリスク	993万円
上側95%バリュアットリスク	1,525万円

図表7-1-27-7 2013年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-27）



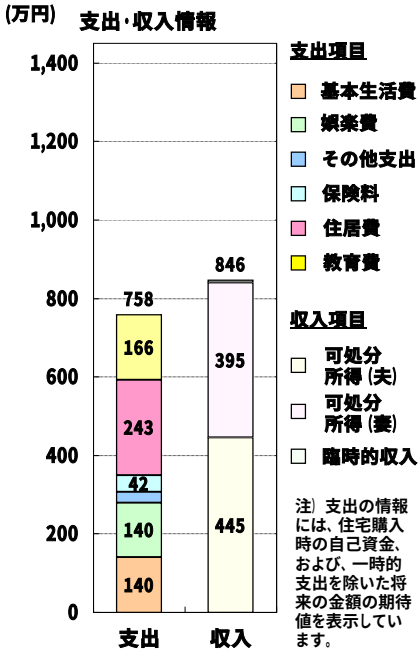
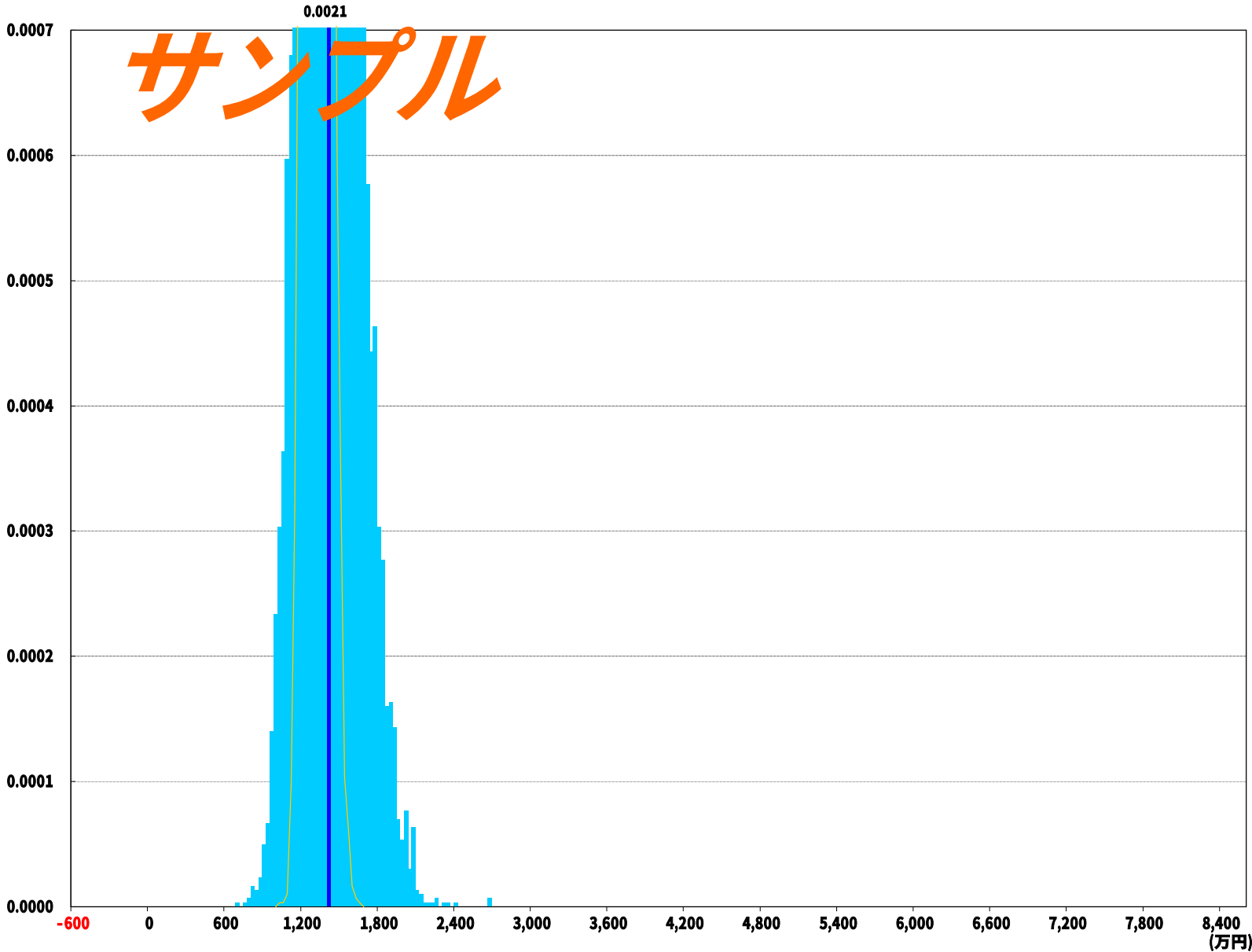
注) 横軸は2013年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	39歳	
花子様	37歳	
一郎様	13歳	中学生
次郎様	10歳	小学生

統計情報	
平均額	1,304万円
標準偏差	185万円
下側95%バリュアットリスク	1,021万円
上側95%バリュアットリスク	1,629万円

図表7-1-27-8 2014年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-27）



家族情報 (年末時点)

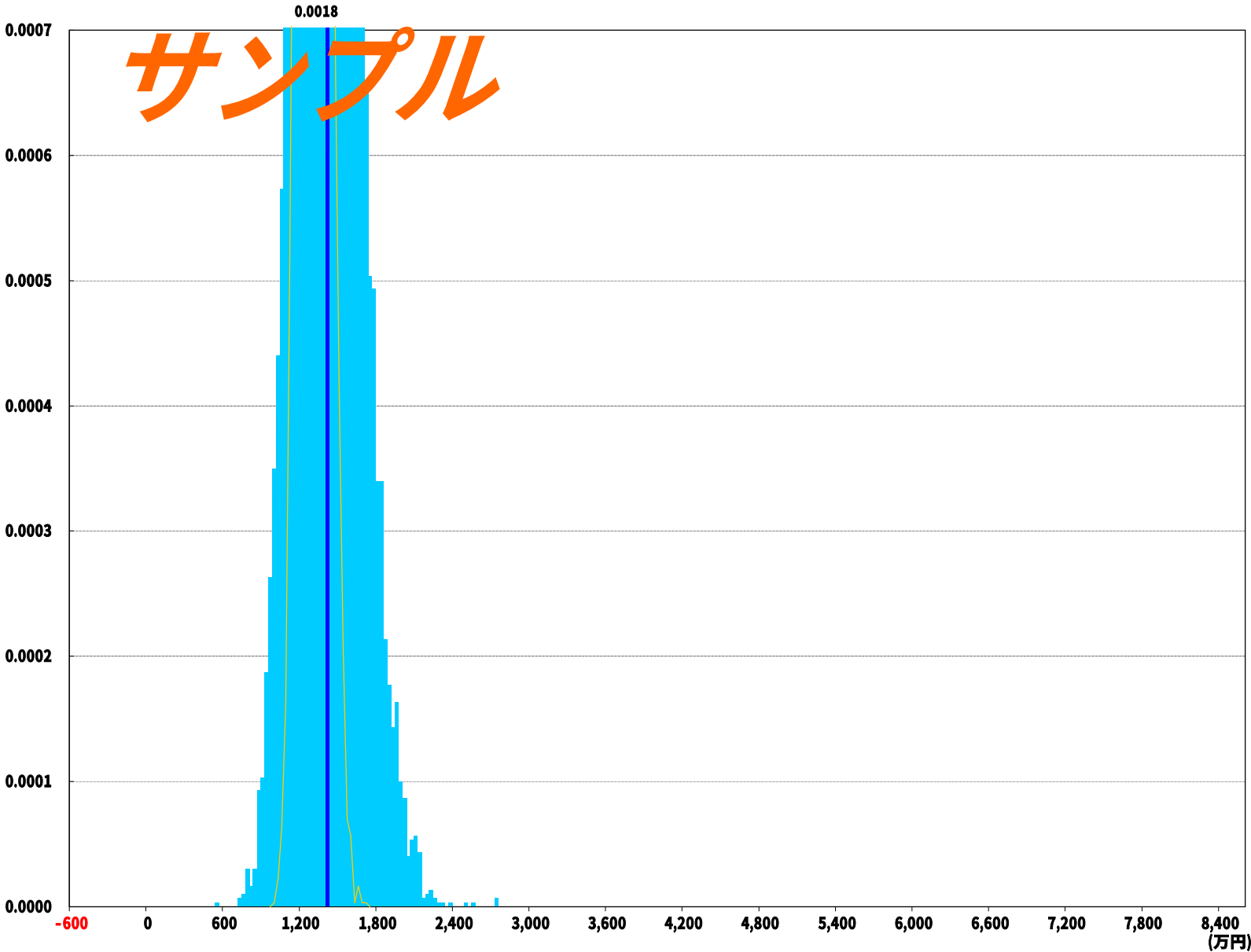
太郎様	40歳	
花子様	38歳	
一郎様	14歳	中学生
次郎様	11歳	小学生

統計情報

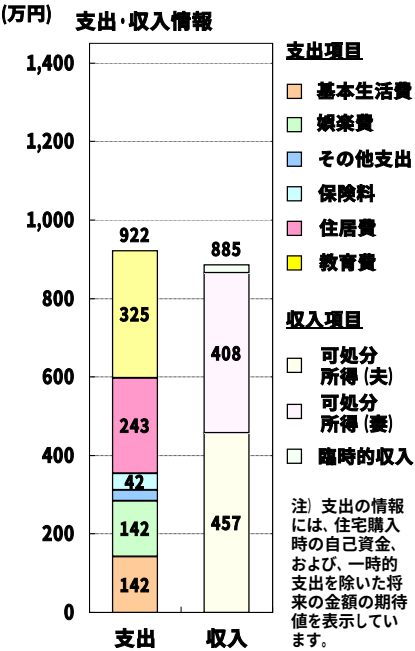
平均額	1,419万円
標準偏差	208万円
下側95%バリュアットリスク	1,102万円
上側95%バリュアットリスク	1,783万円

注) 横軸は2014年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-27-9 2015年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-27）



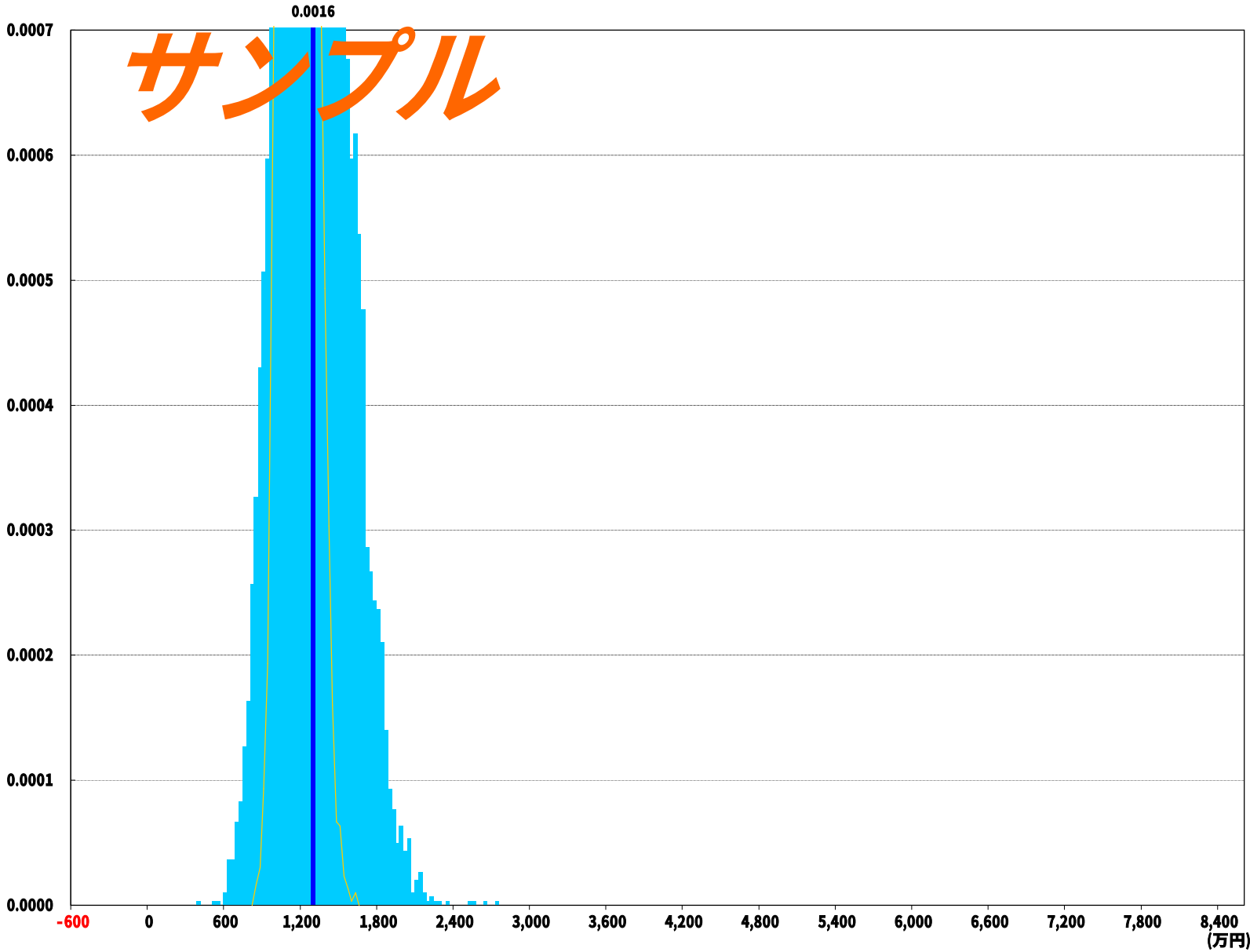
注) 横軸は2015年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



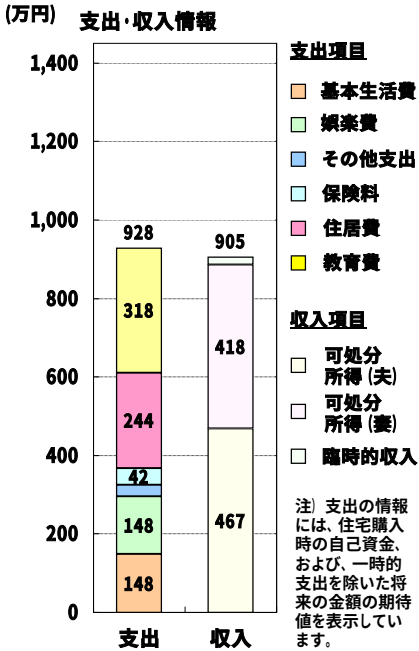
家族情報（年末時点）		
太郎様	41歳	
花子様	39歳	
一郎様	15歳	中学生
次郎様	12歳	中学生

統計情報	
平均額	1,411万円
標準偏差	231万円
下側95%バリュアットリスク	1,057万円
上側95%バリュアットリスク	1,813万円

図表7-1-27-10 2016年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-27）



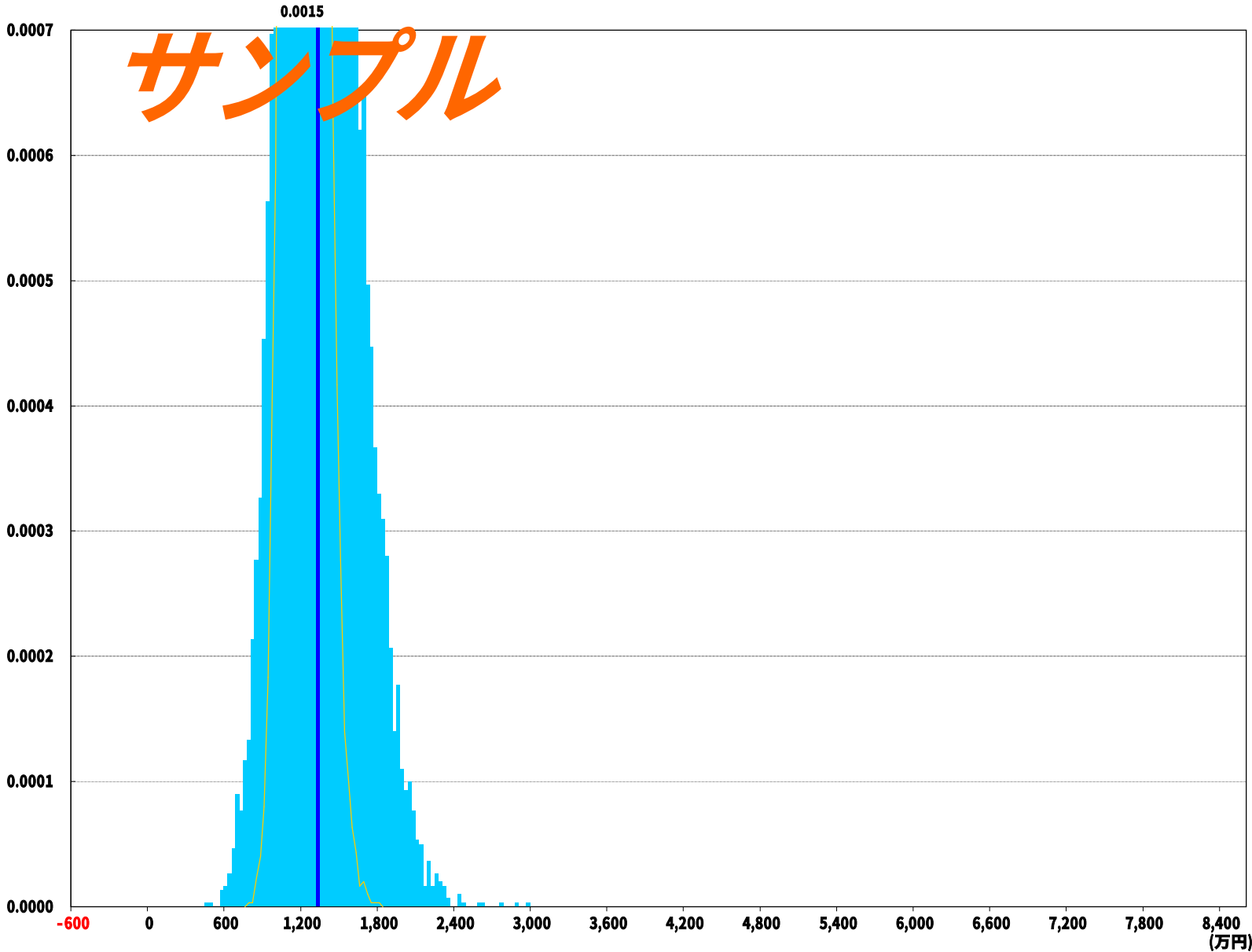
注) 横軸は2016年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



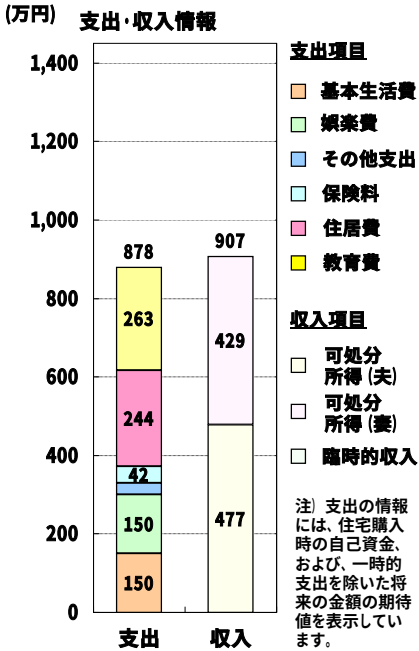
家族情報（年末時点）		
太郎様	42歳	
花子様	40歳	
一郎様	16歳	高校生
次郎様	13歳	中学生

統計情報	
平均額	1,294万円
標準偏差	252万円
下側95%バリュアットリスク	907万円
上側95%バリュアットリスク	1,731万円

図表7-1-27-11 2017年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-27）



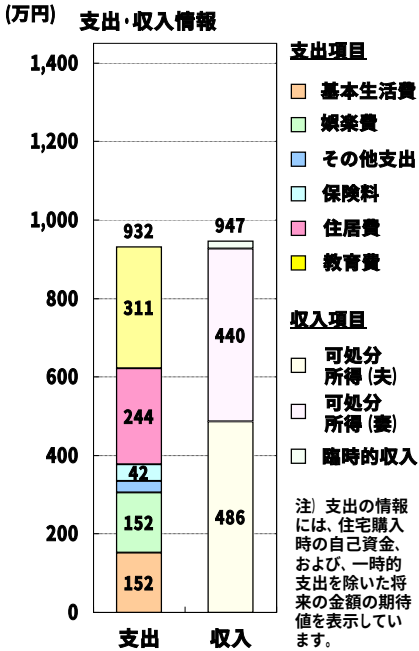
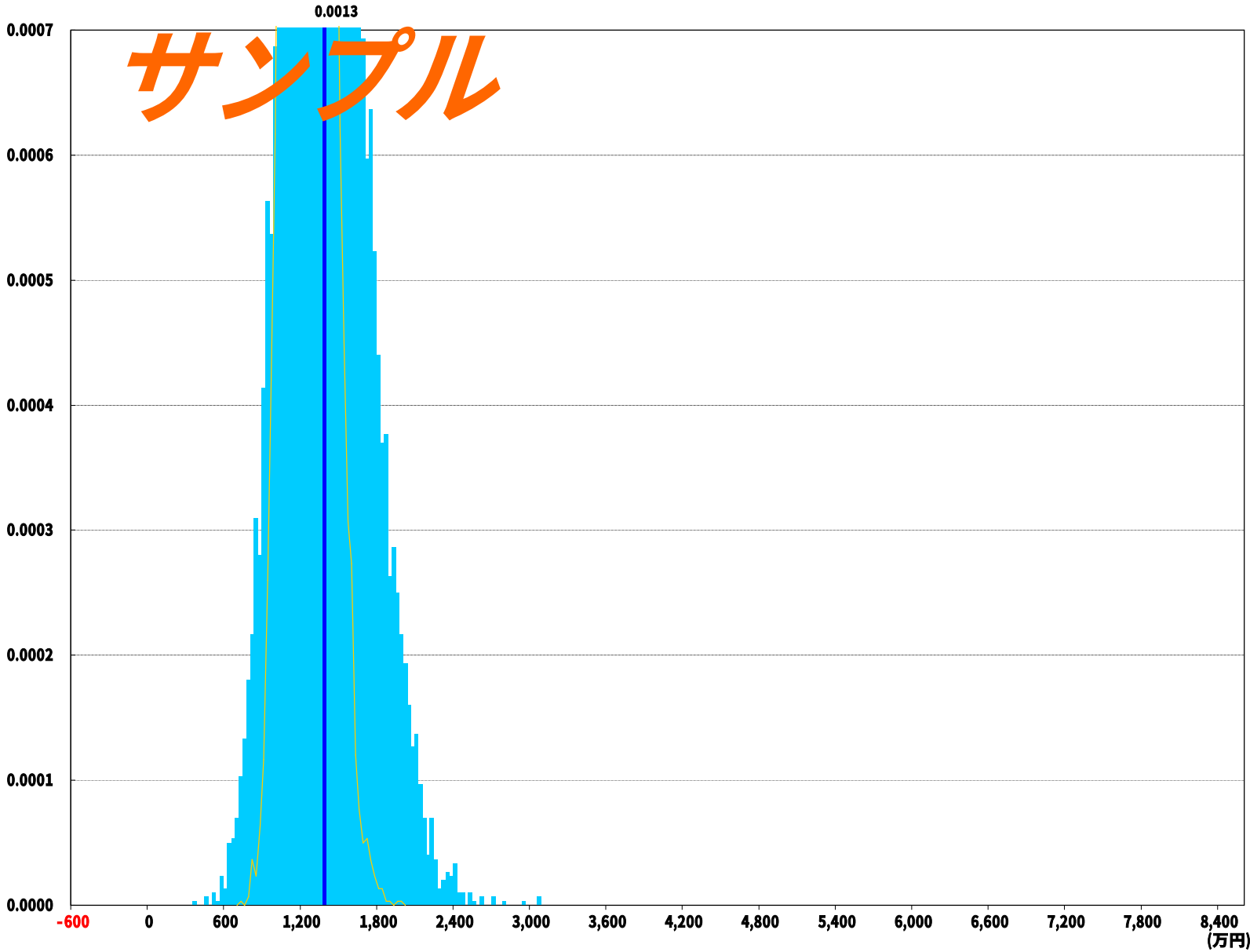
注) 横軸は2017年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	43歳	
花子様	41歳	
一郎様	17歳	高校生
次郎様	14歳	中学生

統計情報	
平均額	1,349万円
標準偏差	281万円
下側95%バリュアットリスク	921万円
上側95%バリュアットリスク	1,840万円

図表7-1-27-12 2018年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-27）

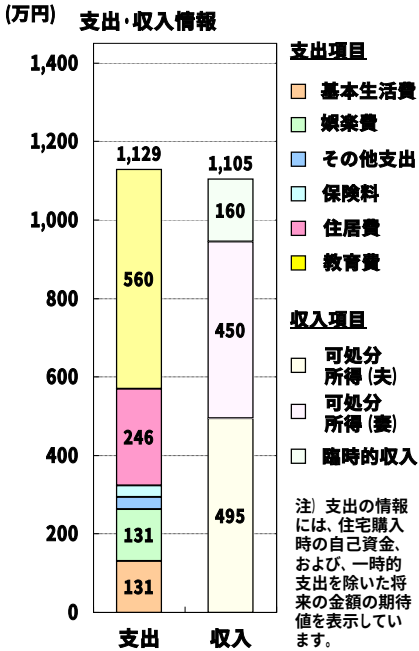
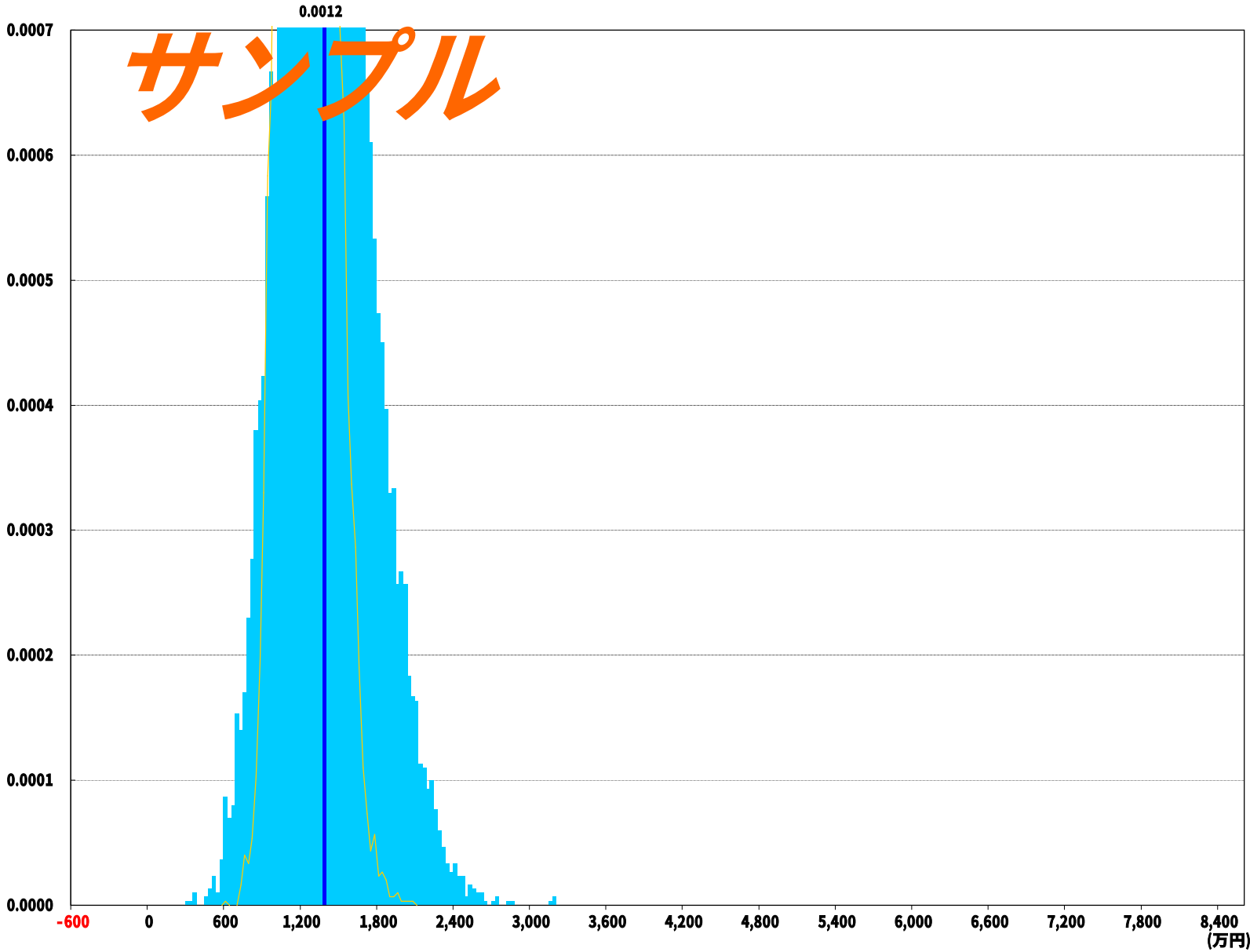


家族情報（年末時点）		
太郎様	44歳	
花子様	42歳	
一郎様	18歳	高校生
次郎様	15歳	高校生

統計情報	
平均額	1,392万円
標準偏差	313万円
下側95%バリュアットリスク	915万円
上側95%バリュアットリスク	1,940万円

注) 横軸は2018年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-27-13 2019年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-27）

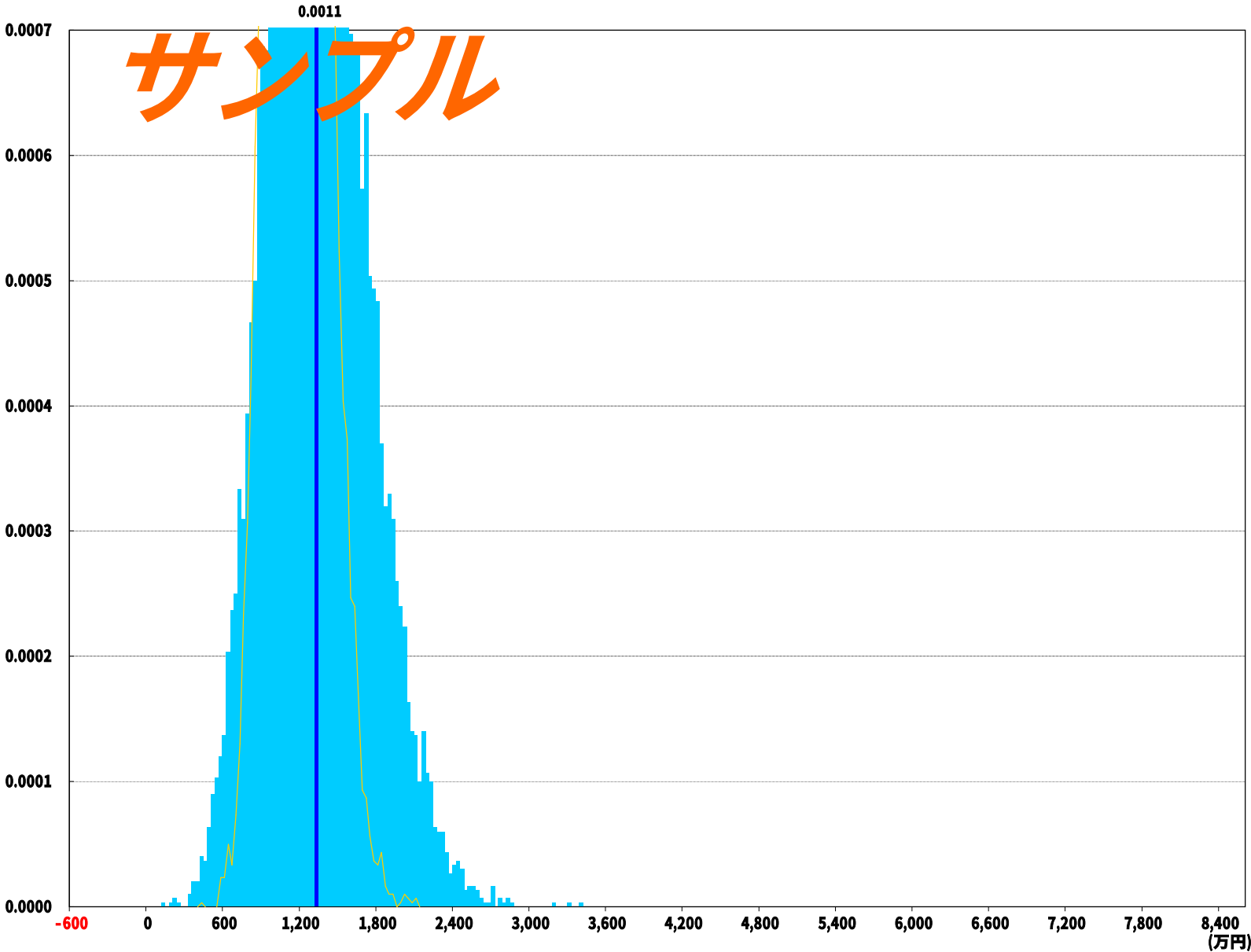


家族情報（年末時点）		
太郎様	45歳	
花子様	43歳	
一郎様	19歳	大学生
次郎様	16歳	高校生

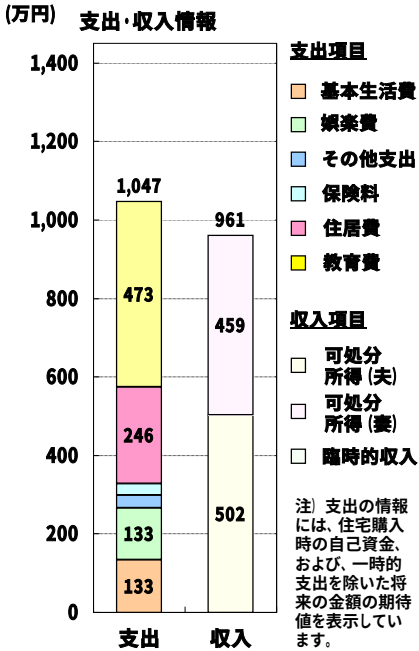
統計情報	
平均額	1,397万円
標準偏差	346万円
下側95%バリュアットリスク	868万円
上側95%バリュアットリスク	2,002万円

注) 横軸は2019年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-27-14 2020年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-27）



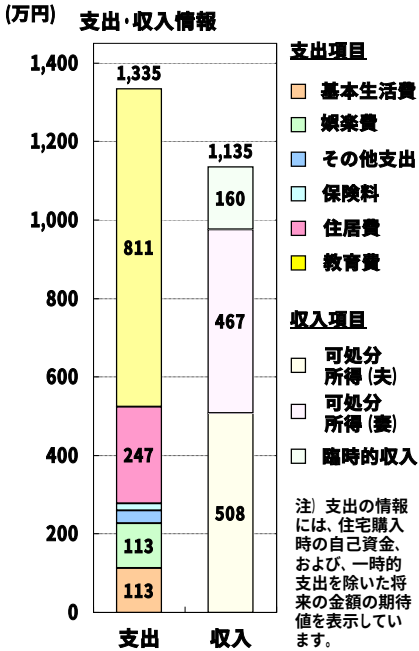
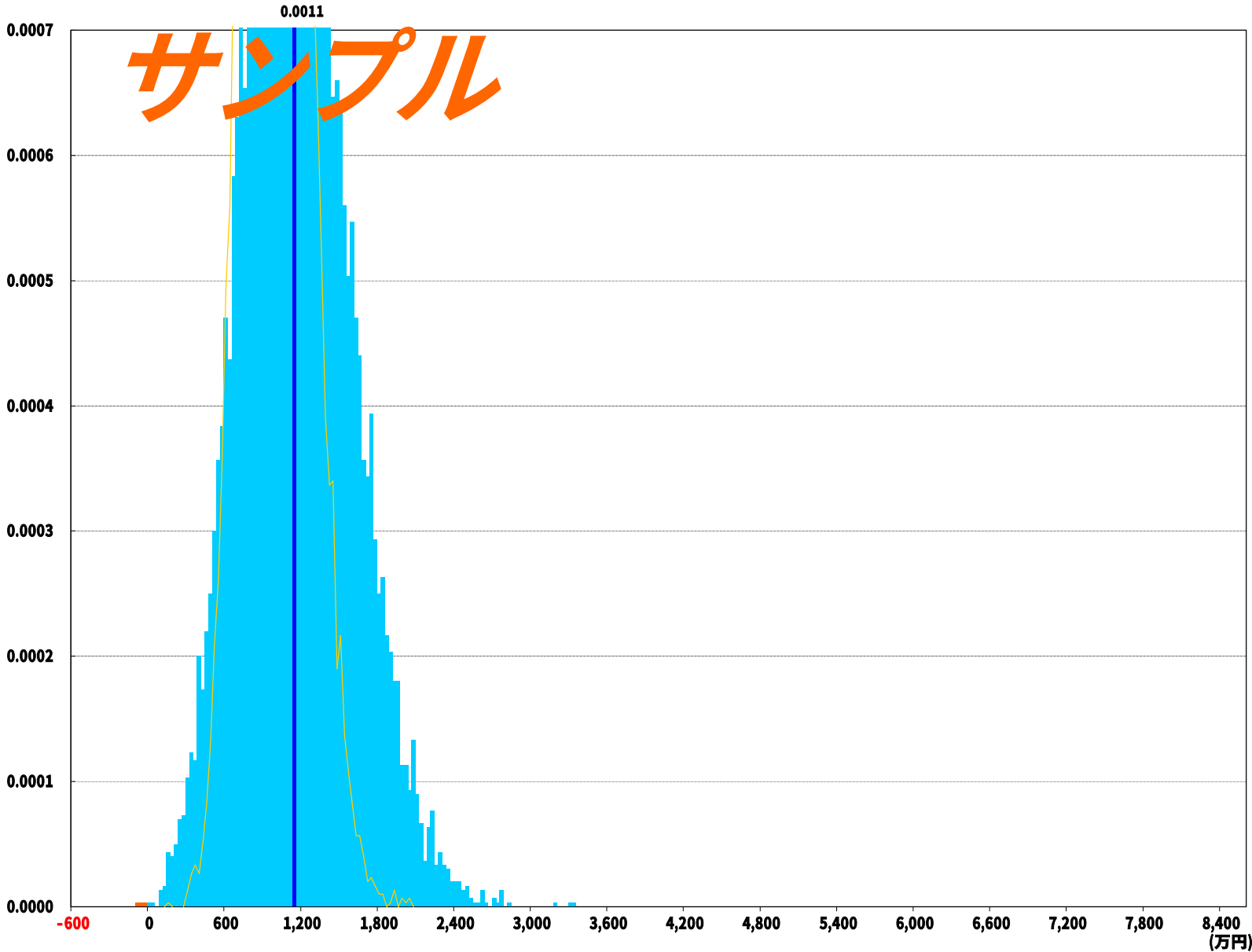
注) 横軸は2020年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	46歳	
花子様	44歳	
一郎様	20歳	大学生
次郎様	17歳	高校生

統計情報	
平均額	1,339万円
標準偏差	382万円
下側95%バリュアットリスク	749万円
上側95%バリュアットリスク	2,000万円

図表7-1-27-15 2021年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-27）



家族情報 (年末時点)

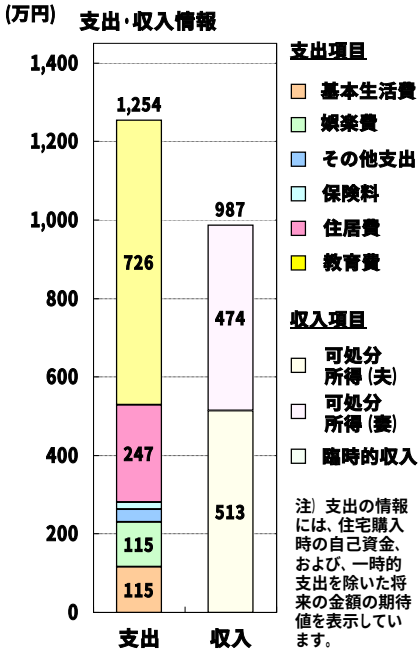
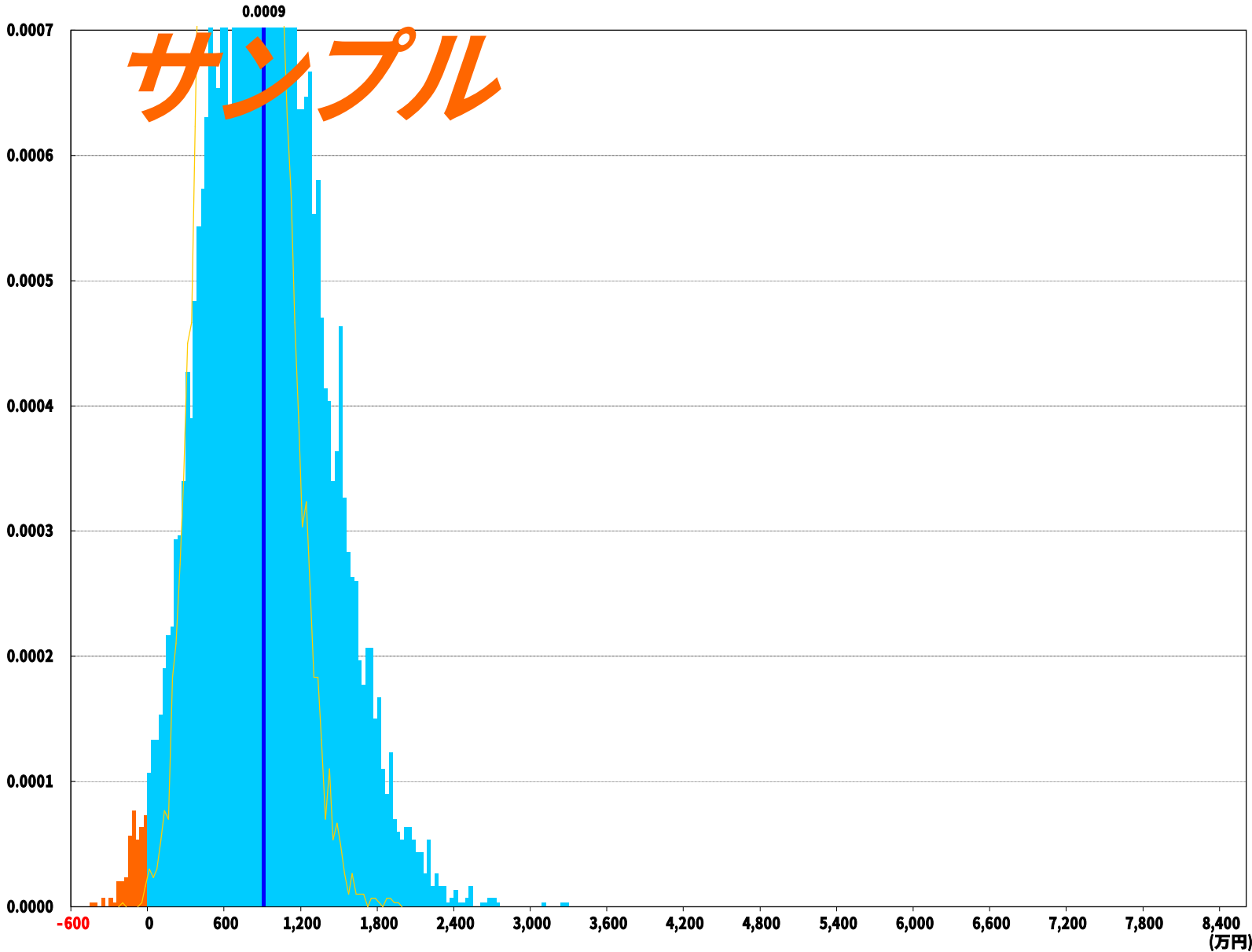
太郎様	47歳	
花子様	45歳	
一郎様	21歳	大学生
次郎様	18歳	大学生

統計情報

平均額	1,167万円
標準偏差	417万円
下側95%バリュアットリスク	526万円
上側95%バリュアットリスク	1,887万円

注) 横軸は2021年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-27-16 2022年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-27）

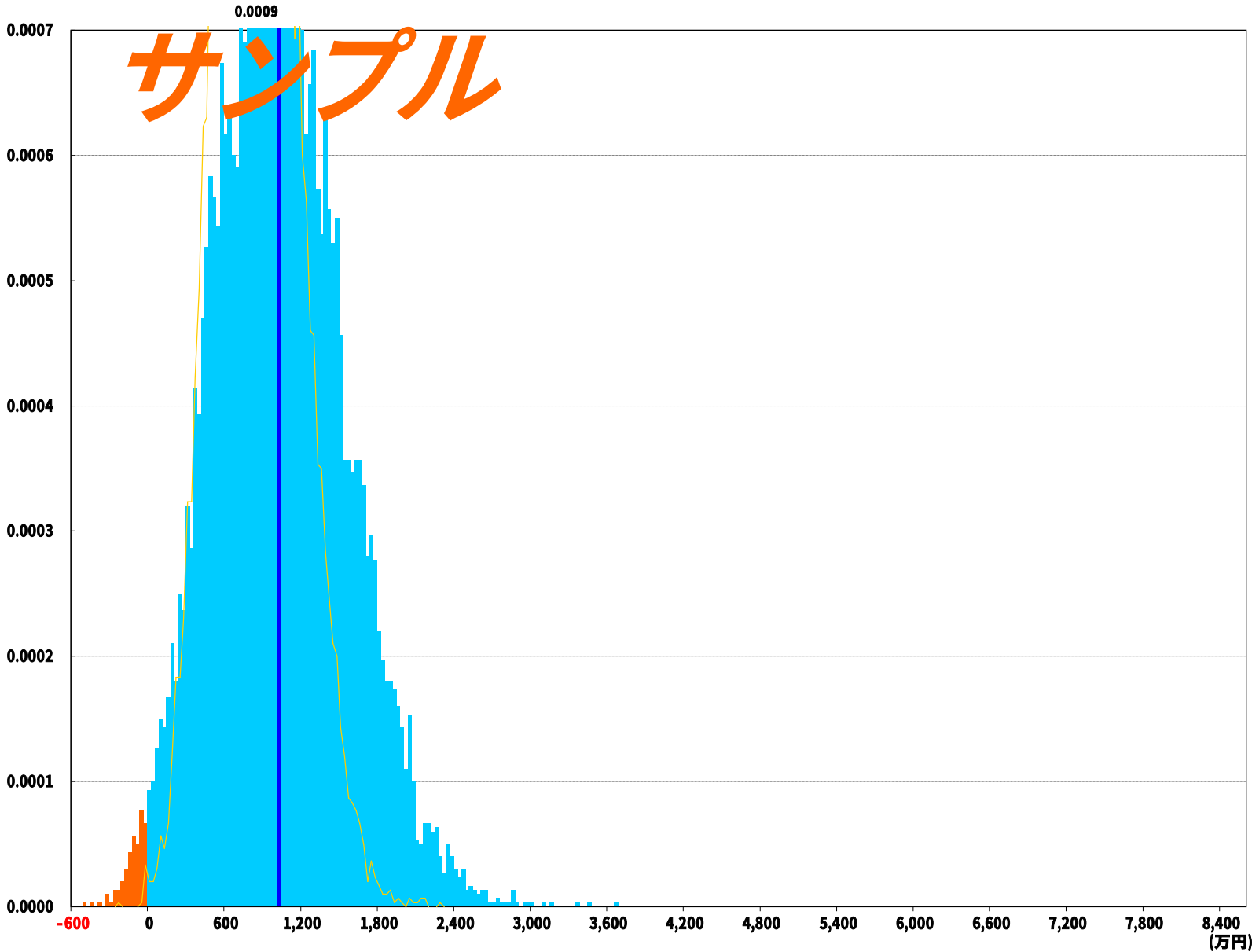


家族情報（年末時点）		
太郎様	48歳	
花子様	46歳	
一郎様	22歳	大学生
次郎様	19歳	大学生

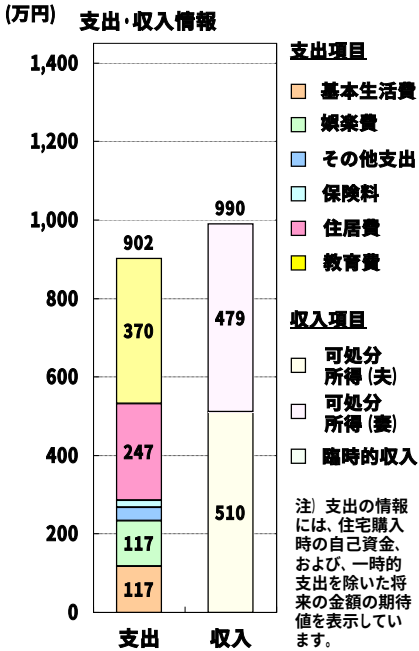
統計情報	
平均額	925万円
標準偏差	457万円
下側95%バリュアットリスク	220万円
上側95%バリュアットリスク	1,722万円

注) 横軸は2022年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-27-17 2023年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-27）



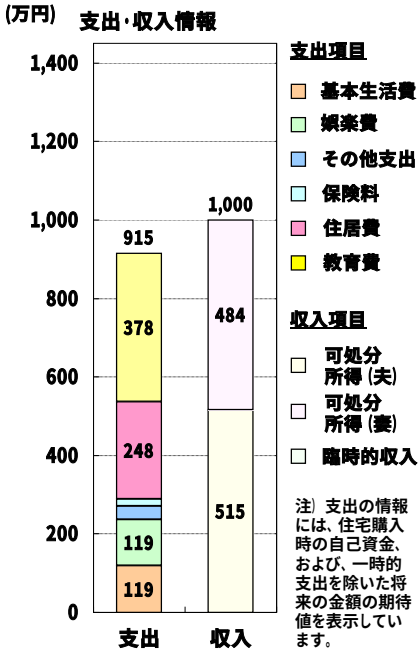
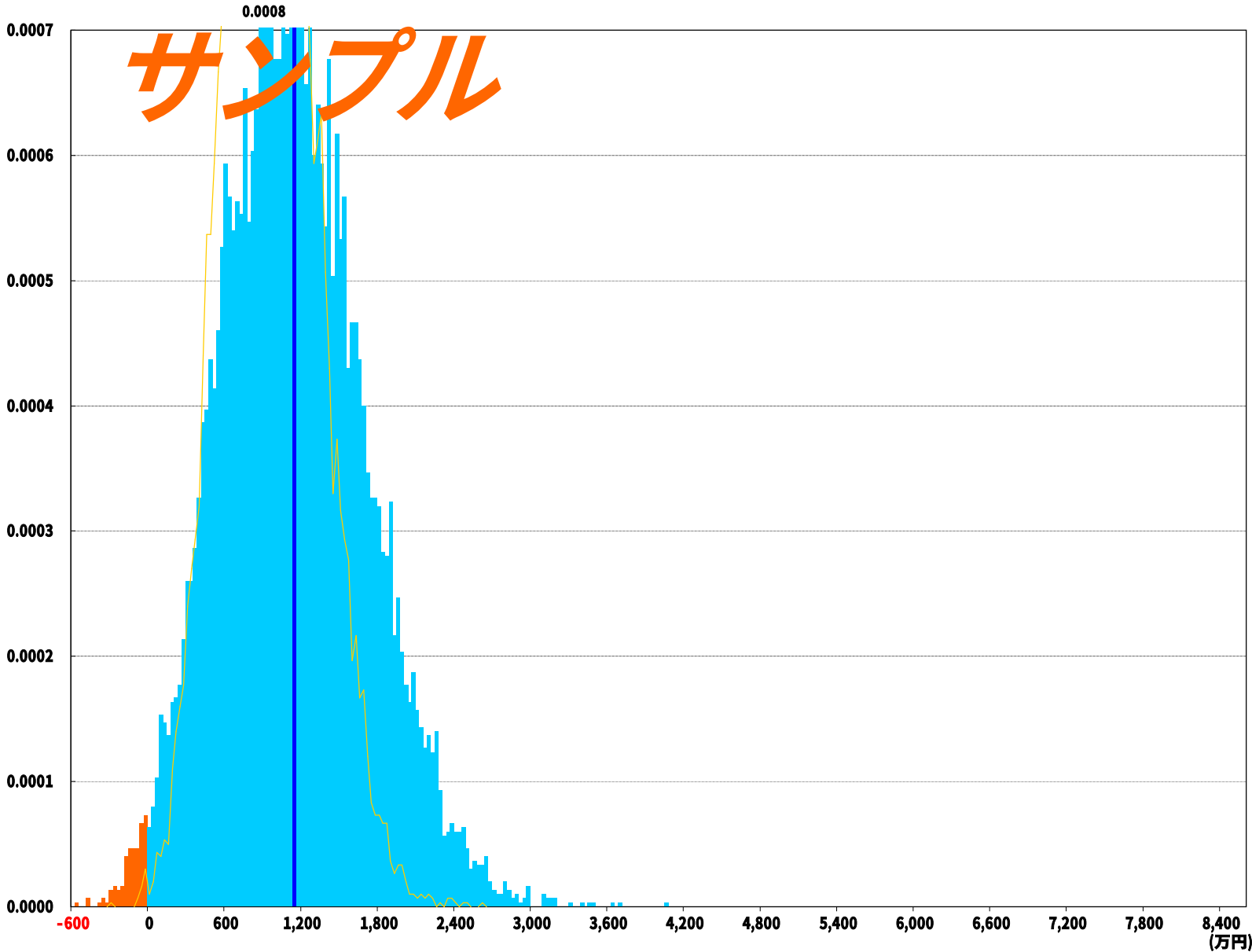
注) 横軸は2023年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	49歳	
花子様	47歳	
一郎様	23歳	
次郎様	20歳	大学生

統計情報	
平均額	1,034万円
標準偏差	506万円
下側95%バリュアットリスク	252万円
上側95%バリュアットリスク	1,907万円

図表7-1-27-18 2024年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-27）

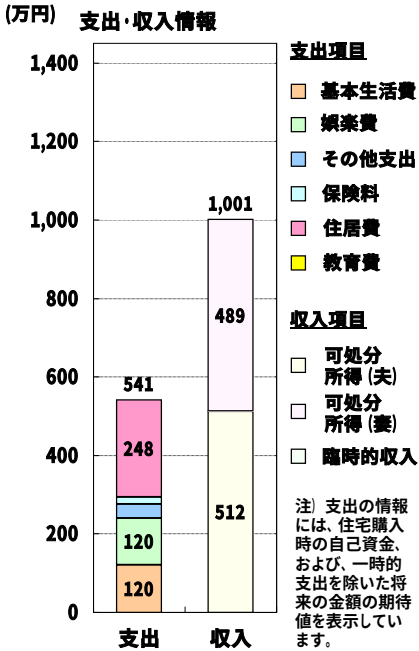
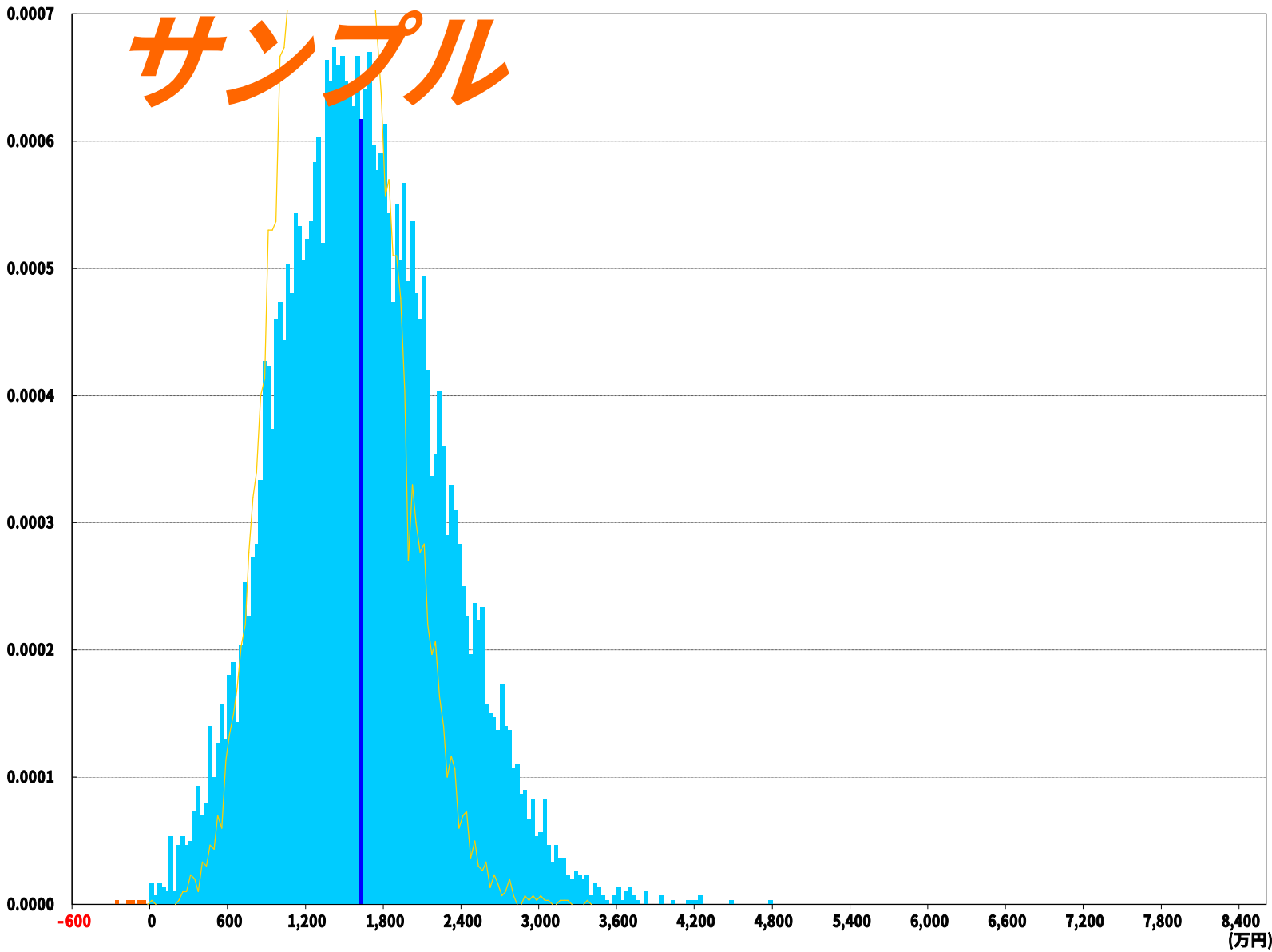


家族情報（年末時点）		
太郎様	50歳	
花子様	48歳	
一郎様	24歳	
次郎様	21歳	大学生

統計情報	
平均額	1,142万円
標準偏差	557万円
下側95%バリュアットリスク	280万円
上側95%バリュアットリスク	2,104万円

注) 横軸は2024年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

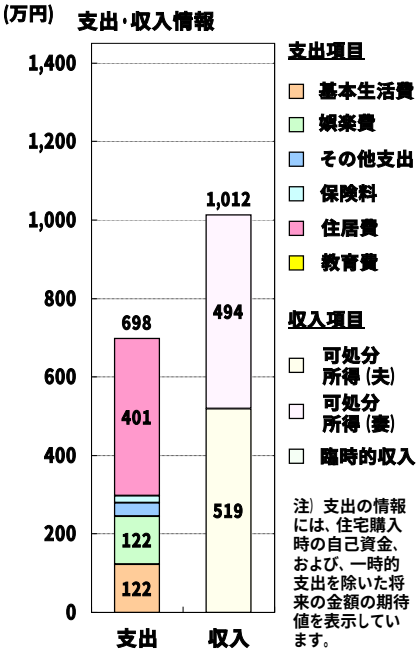
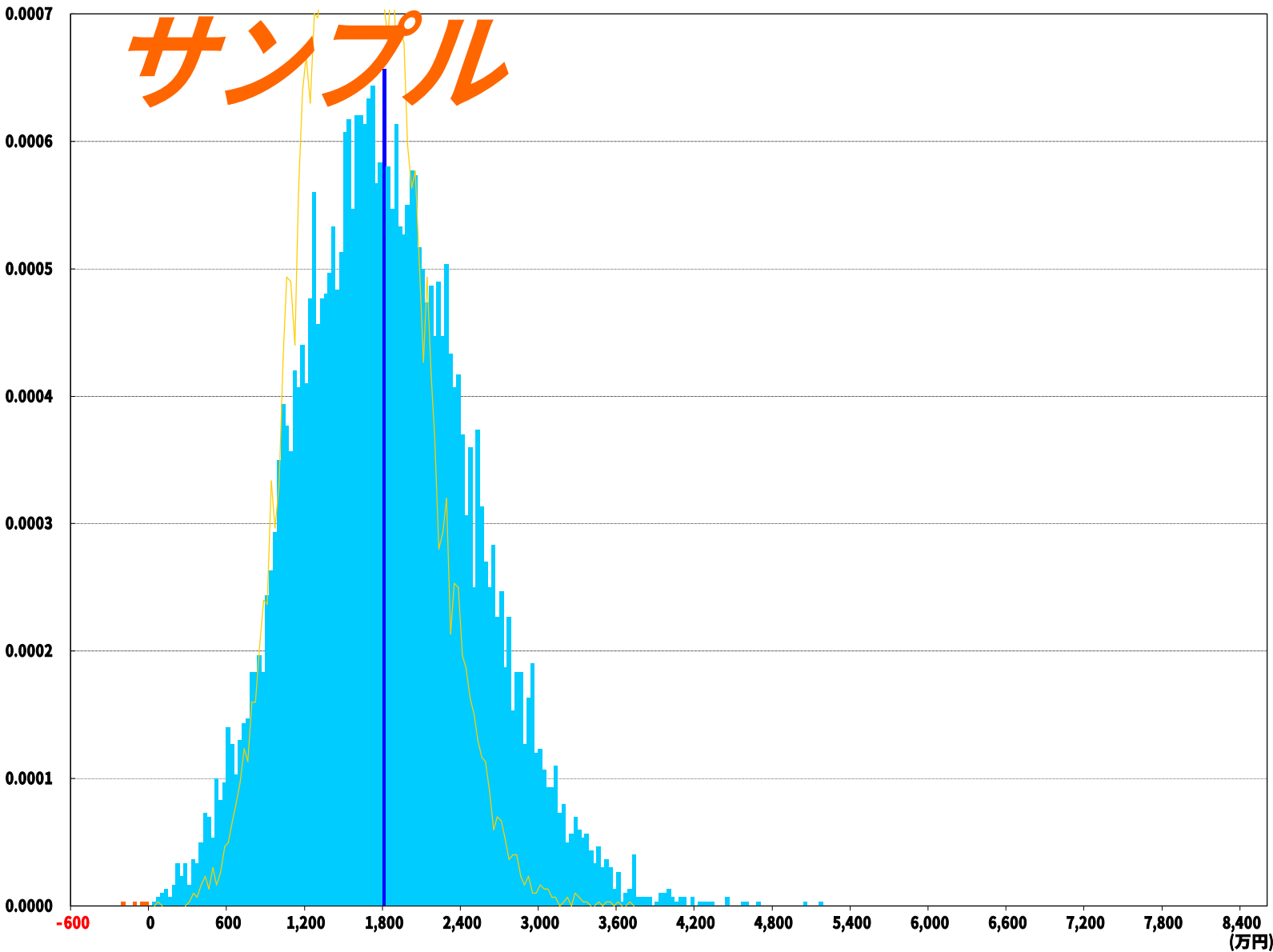
図表7-1-27-19 2025年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-27）



家族情報（年末時点）		
太郎様	51歳	
花子様	49歳	
一郎様	25歳	
次郎様	22歳	

統計情報	
平均額	1,626万円
標準偏差	619万円
下側95%バリュアットリスク	658万円
上側95%バリュアットリスク	2,701万円

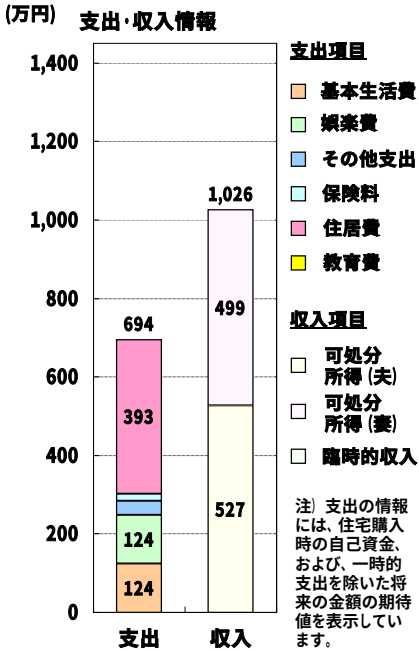
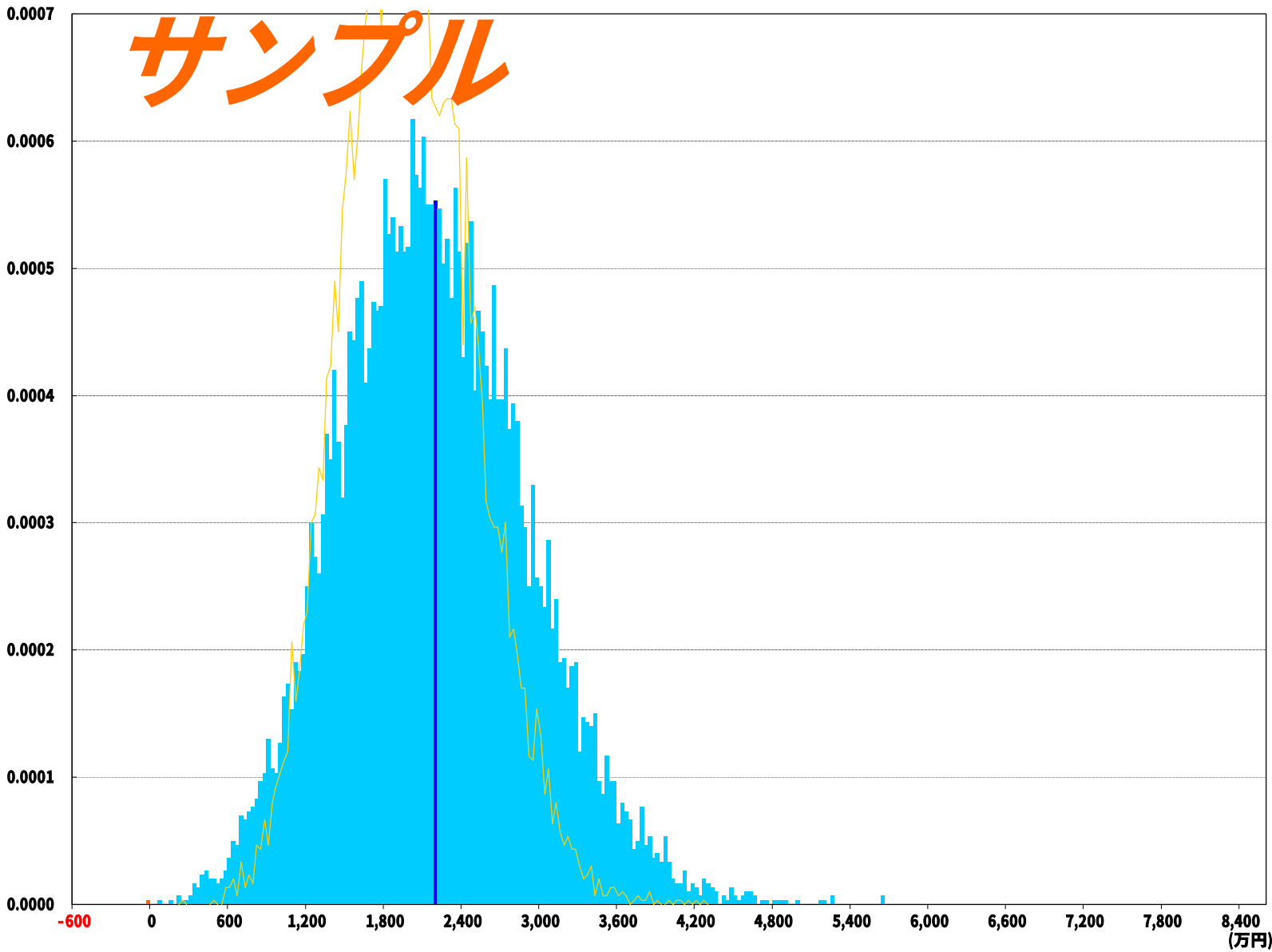
図表7-1-27-20 2026年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-27）



家族情報（年末時点）		
太郎様	52歳	
花子様	50歳	
一郎様	26歳	
次郎様	23歳	

統計情報	
平均額	1,826万円
標準偏差	662万円
下側95%バリュアットリスク	797万円
上側95%バリュアットリスク	2,960万円

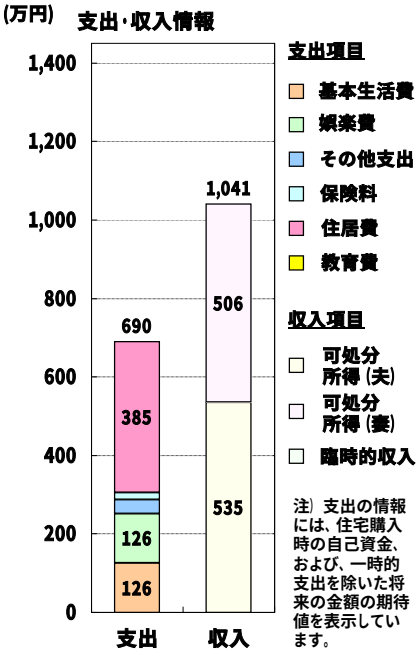
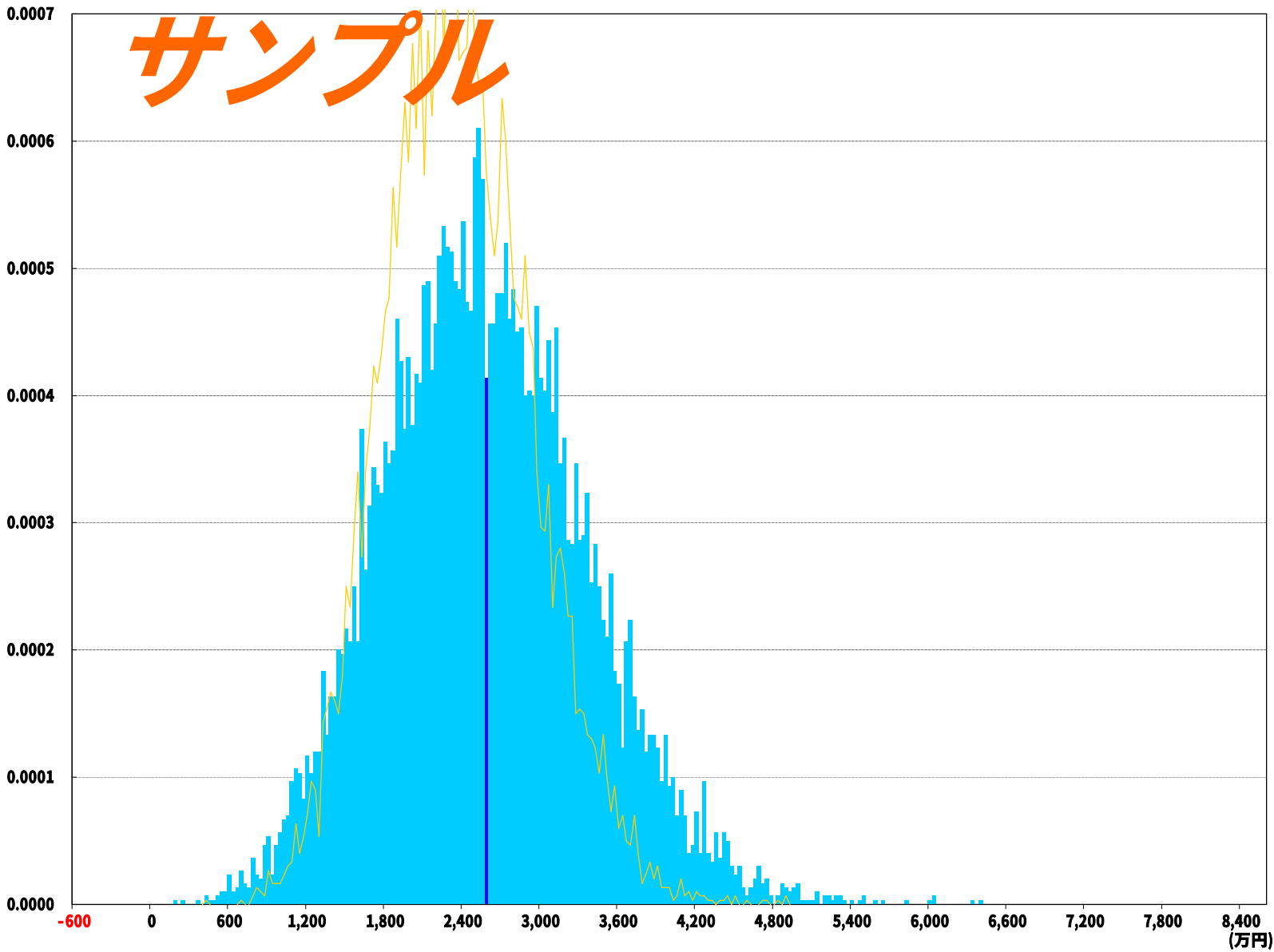
図表7-1-27-21 2027年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-27）



家族情報（年末時点）		
太郎様	53歳	
花子様	51歳	
一郎様	27歳	
次郎様	24歳	

統計情報	
平均額	2,192万円
標準偏差	720万円
下側95%バリュアットリスク	1,071万円
上側95%バリュアットリスク	3,425万円

図表7-1-27-22 2028年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-27）

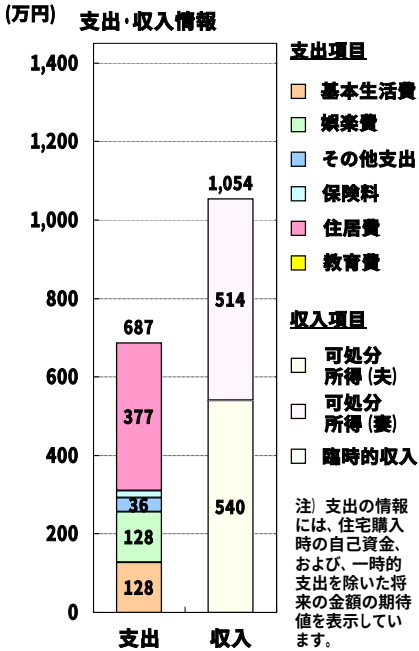
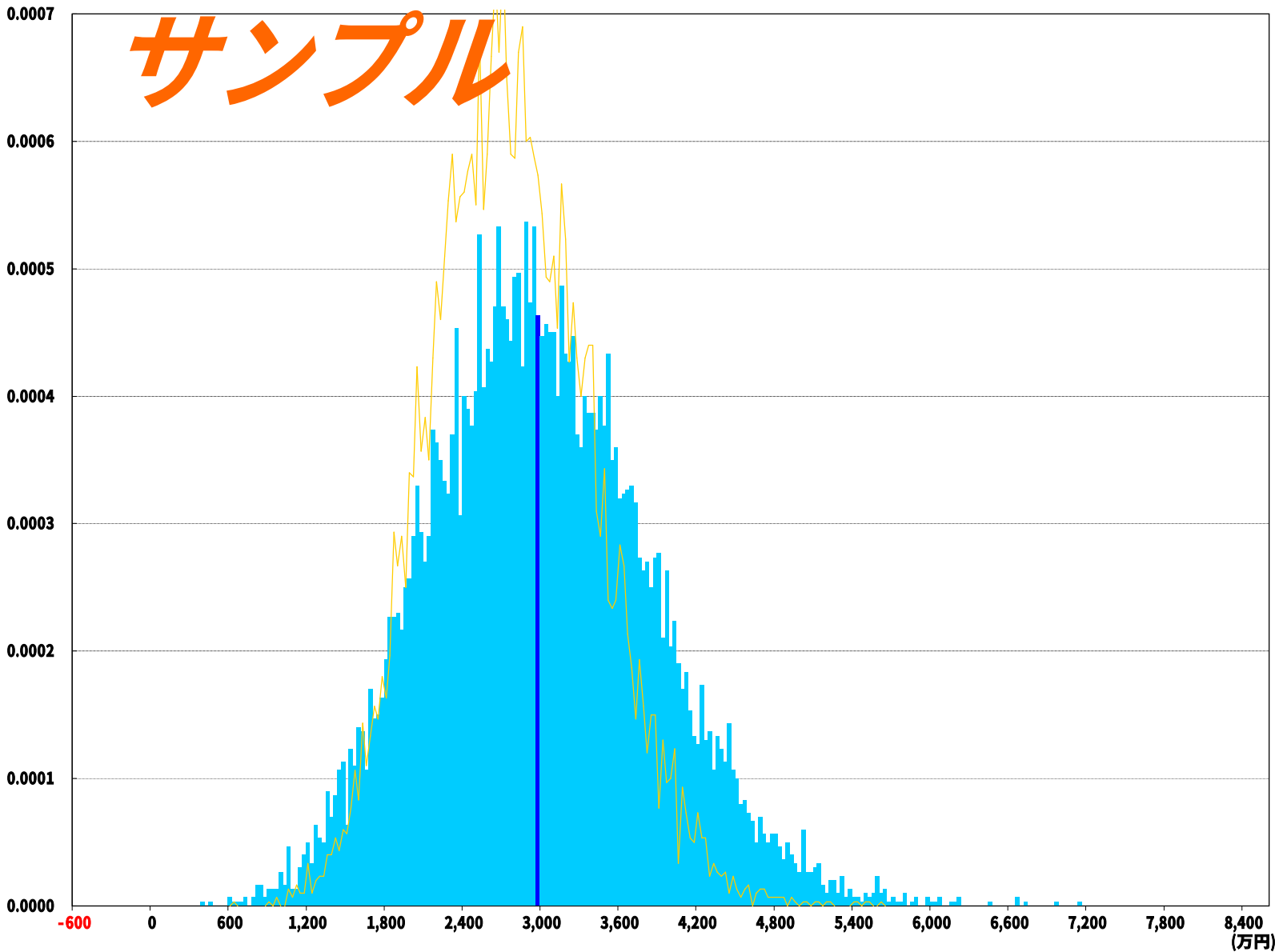


家族情報（年末時点）		
太郎様	54歳	
花子様	52歳	
一郎様	28歳	
次郎様	25歳	

統計情報	
平均額	2,581万円
標準偏差	782万円
下側95%バリュアットリスク	1,358万円
上側95%バリュアットリスク	3,915万円

注) 横軸は2028年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-27-23 2029年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-27）

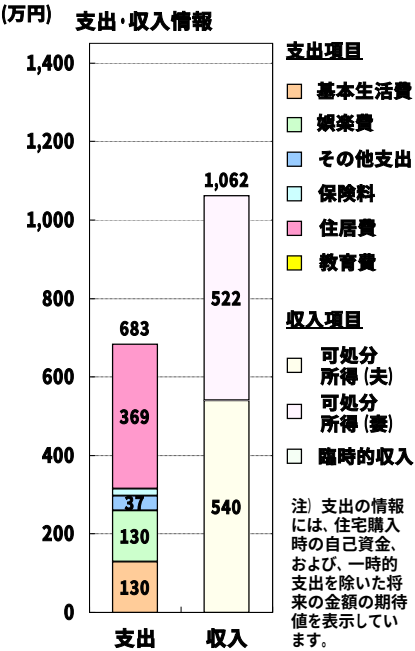
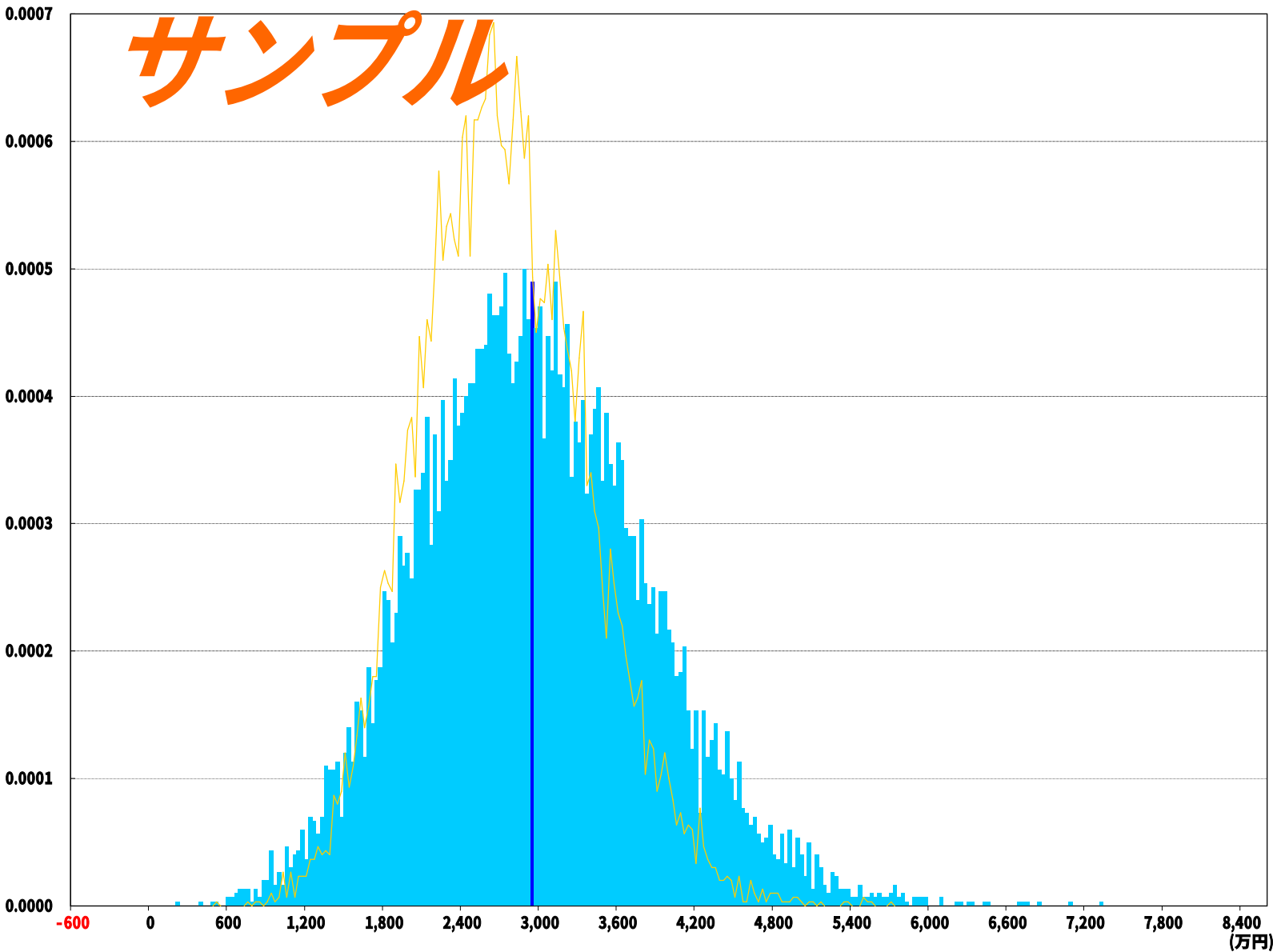


家族情報（年末時点）		
太郎様	55歳	
花子様	53歳	
一郎様	29歳	
次郎様	26歳	

統計情報	
平均額	2,996万円
標準偏差	848万円
下側95%バリュアットリスク	1,671万円
上側95%バリュアットリスク	4,448万円

注) 横軸は2029年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

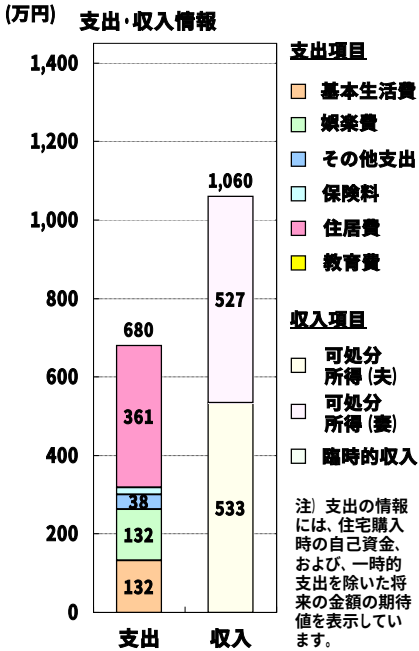
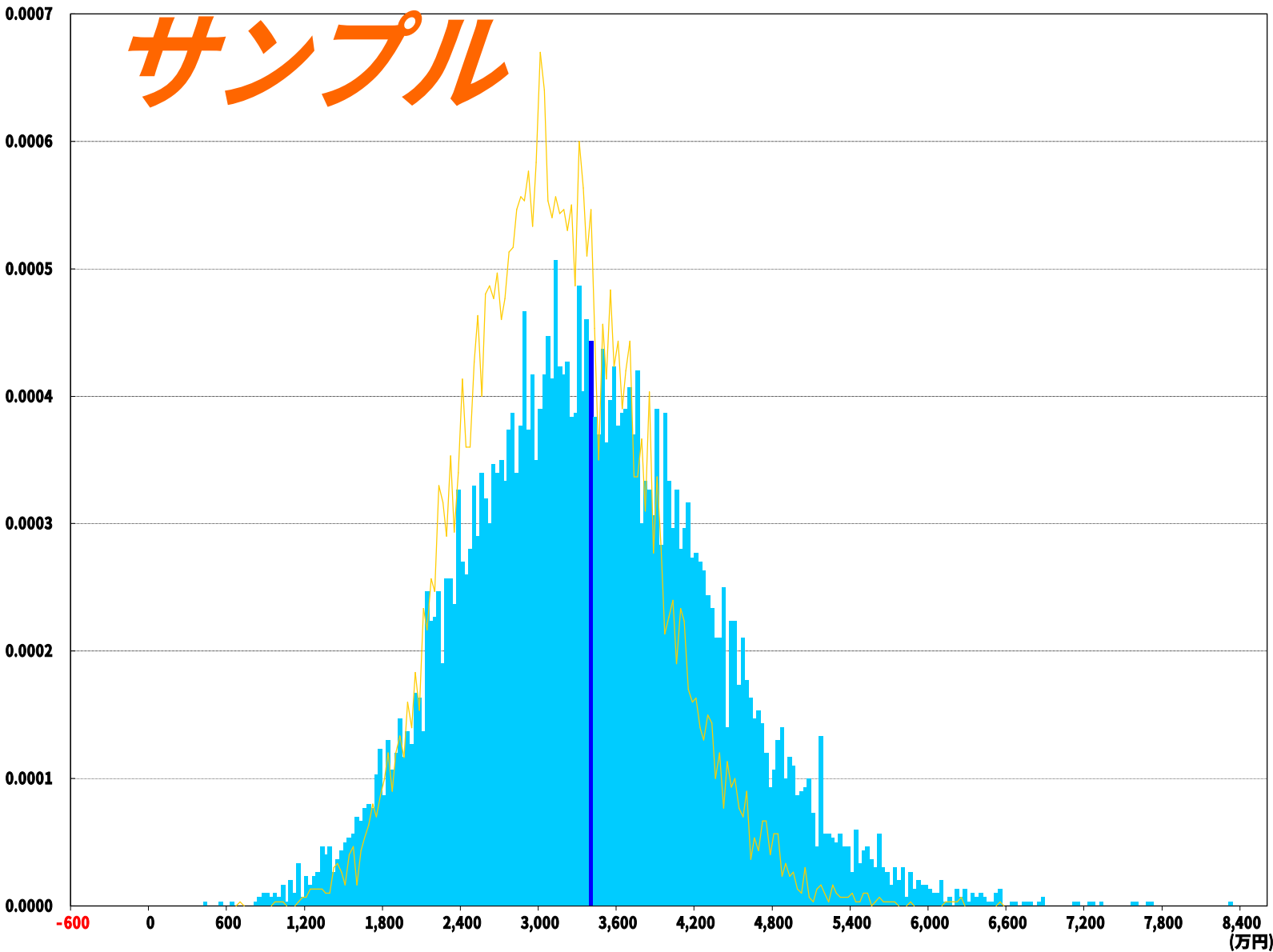
図表7-1-27-24 2030年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-27）



家族情報（年末時点）		
太郎様	56歳	
花子様	54歳	
一郎様	30歳	
次郎様	27歳	

統計情報	
平均額	2,963万円
標準偏差	878万円
下側95%バリュアットリスク	1,594万円
上側95%バリュアットリスク	4,462万円

図表7-1-27-25 2031年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-27）

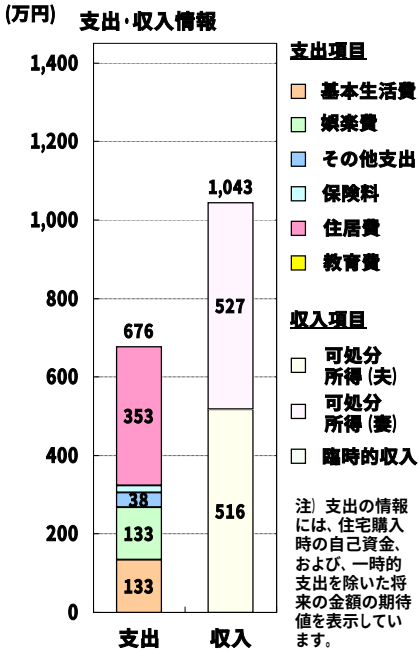
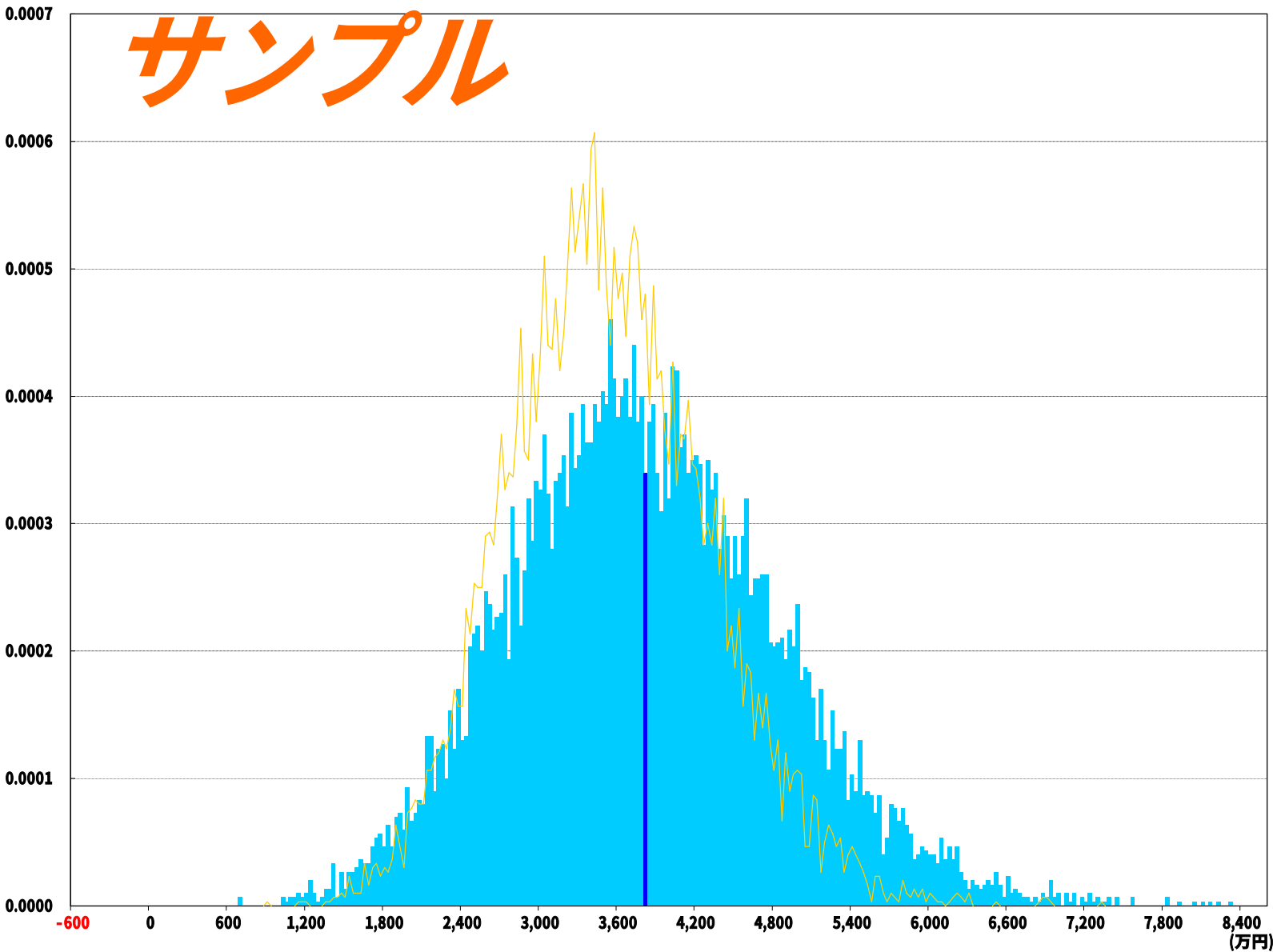


家族情報（年末時点）		
太郎様	57歳	
花子様	55歳	
一郎様	31歳	
次郎様	28歳	

統計情報	
平均額	3,395万円
標準偏差	950万円
下側95%バリュアットリスク	1,916万円
上側95%バリュアットリスク	5,026万円

注) 横軸は2031年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-27-26 2032年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-27）

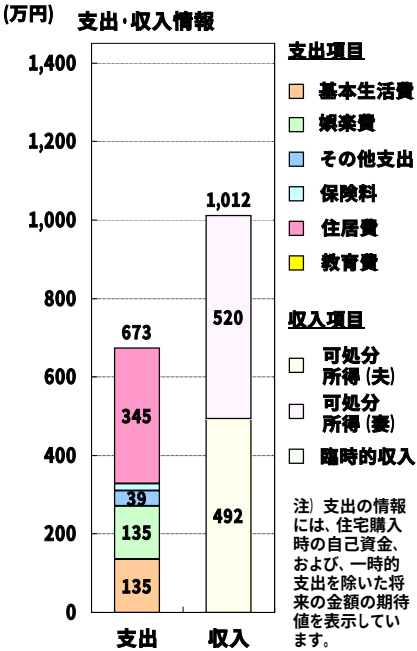
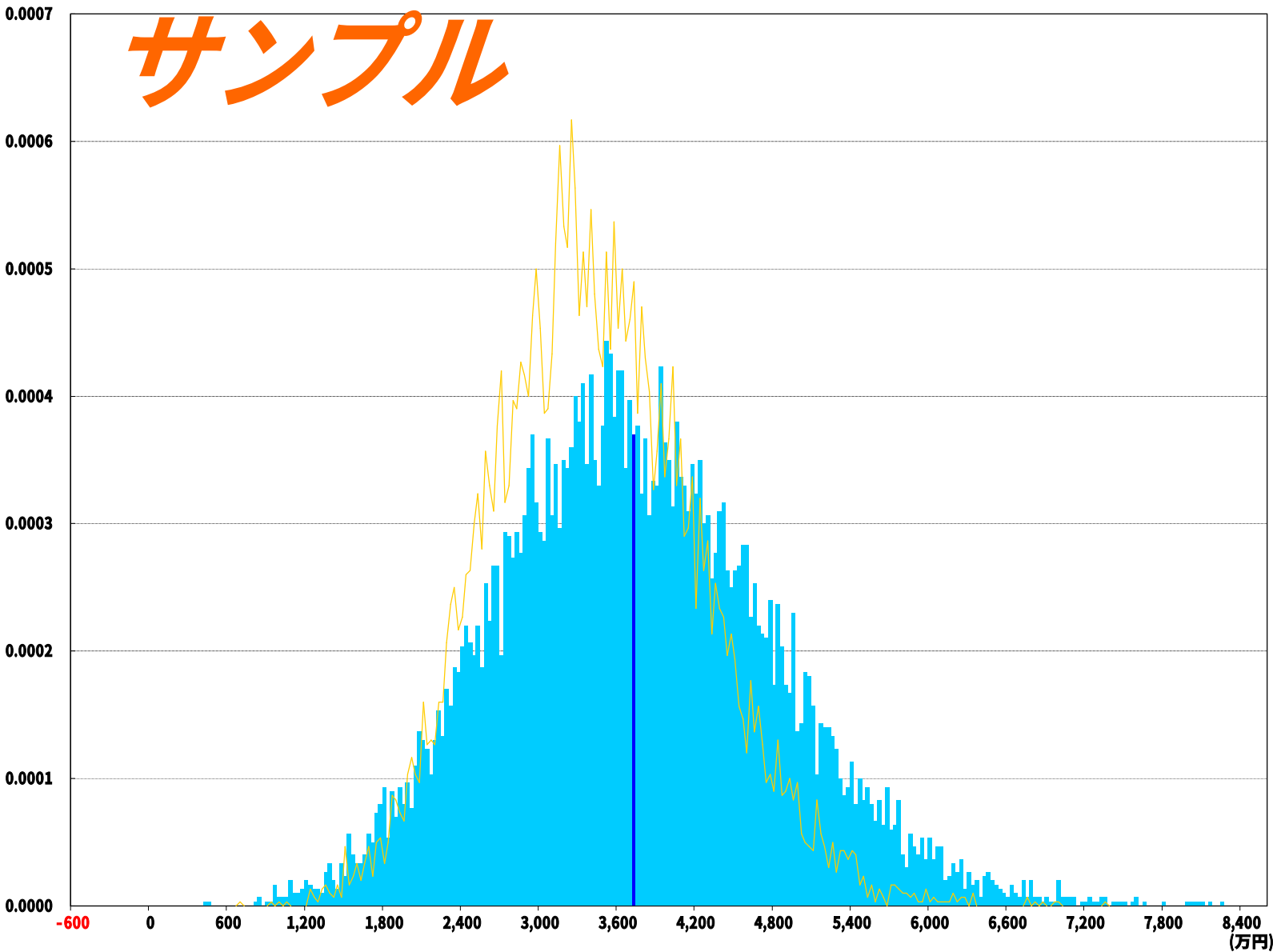


家族情報 (年末時点)		
太郎様	58歳	
花子様	56歳	
一郎様	32歳	
次郎様	29歳	

統計情報	
平均額	3,821万円
標準偏差	1,026万円
下側95%バリュアットリスク	2,222万円
上側95%バリュアットリスク	5,570万円

注) 横軸は2032年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-27-27 2033年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-27）

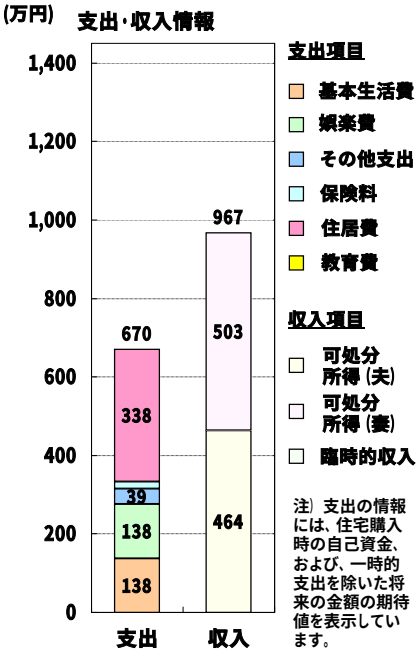
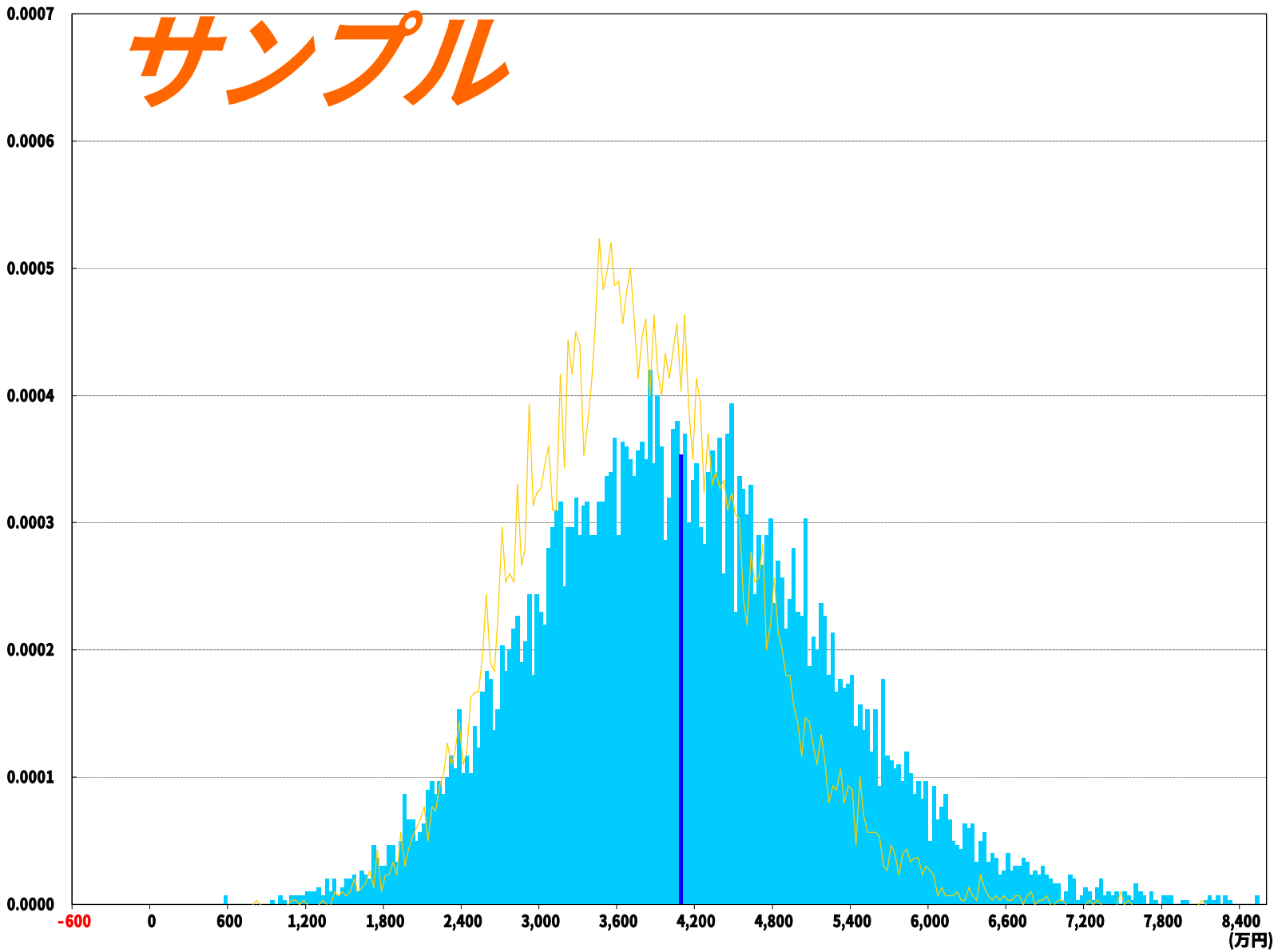


家族情報 (年末時点)		
太郎様	59歳	
花子様	57歳	
一郎様	33歳	
次郎様	30歳	

統計情報	
平均額	3,740万円
標準偏差	1,059万円
下側95%バリュアットリスク	2,093万円
上側95%バリュアットリスク	5,551万円

注) 横軸は2033年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-27-28 2034年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-27）

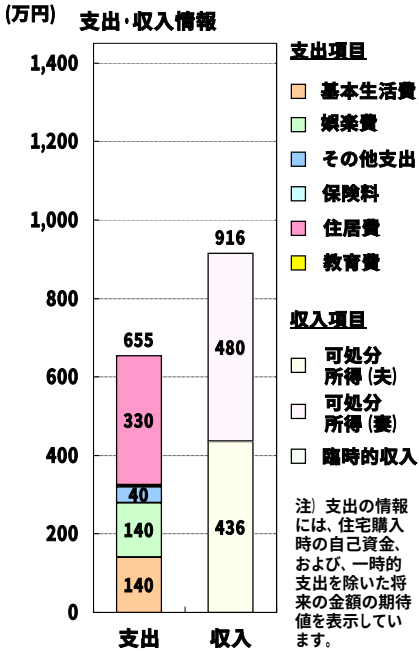
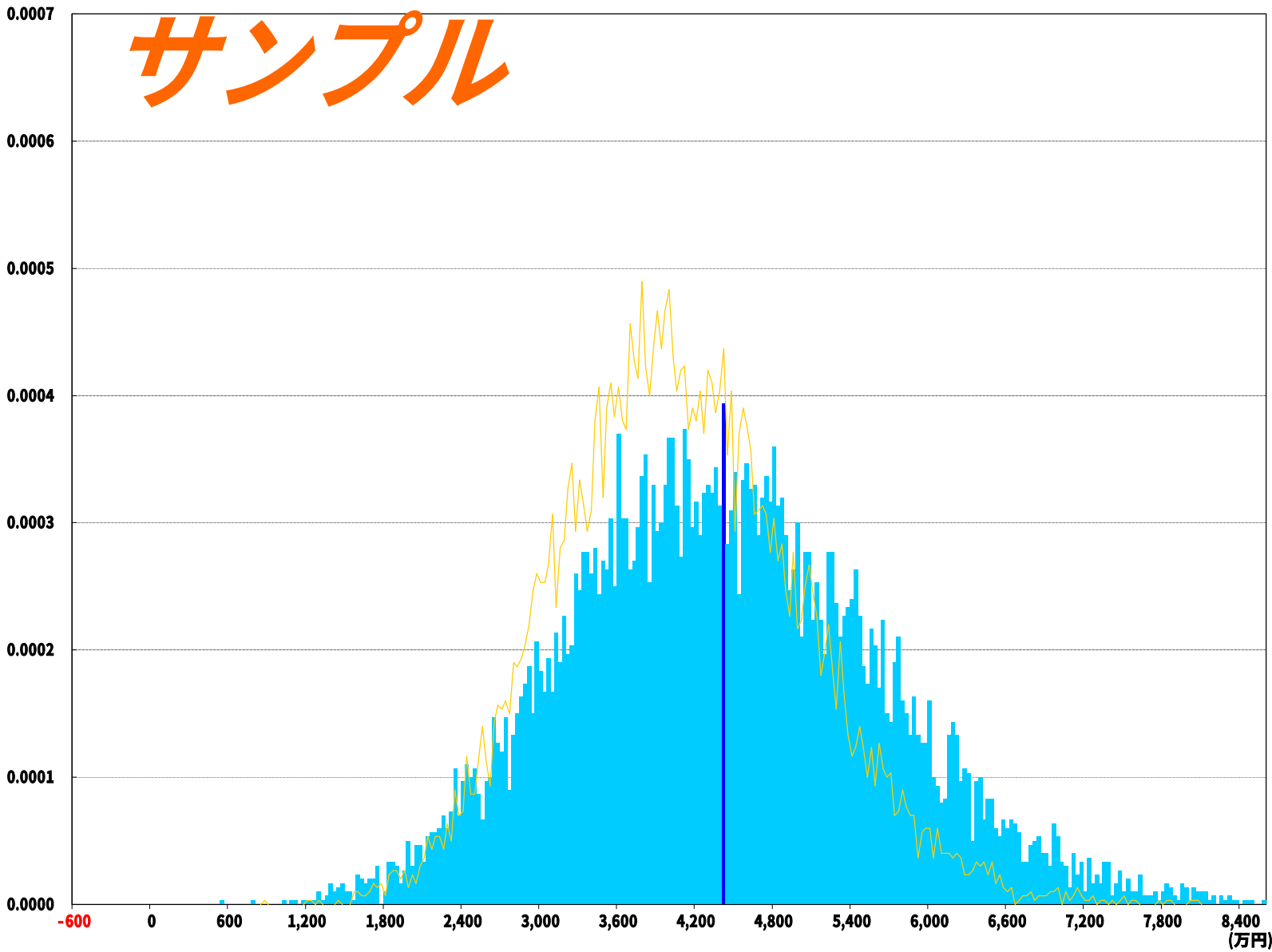


家族情報 (年末時点)		
太郎様	60歳	
花子様	58歳	
一郎様	34歳	
次郎様	31歳	

統計情報	
平均額	4,102万円
標準偏差	1,135万円
下側95%バリュアットリスク	2,333万円
上側95%バリュアットリスク	6,044万円

注) 横軸は2034年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-27-29 2035年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-27)

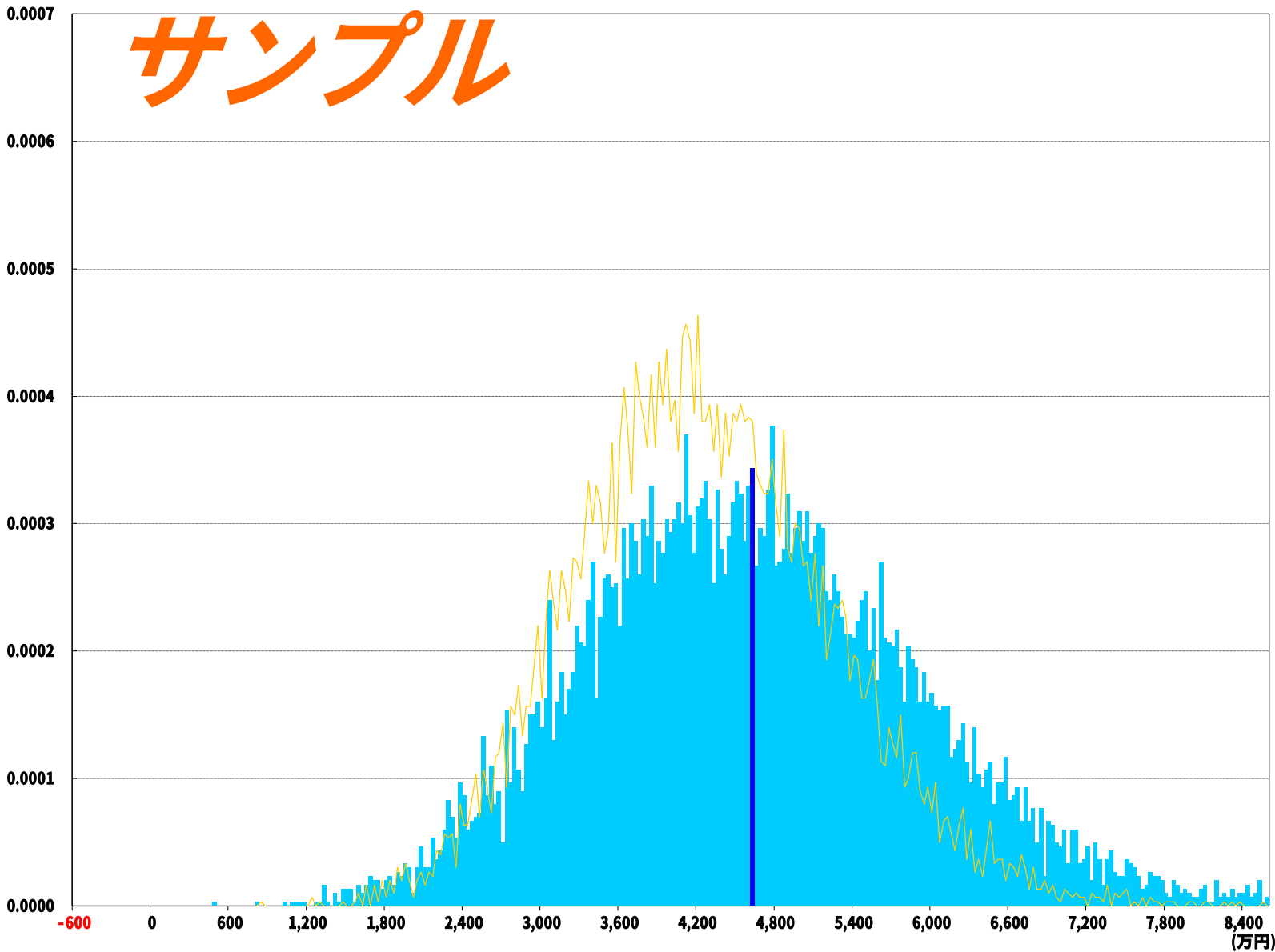


家族情報 (年末時点)		
太郎様	61歳	
花子様	59歳	
一郎様	35歳	
次郎様	32歳	

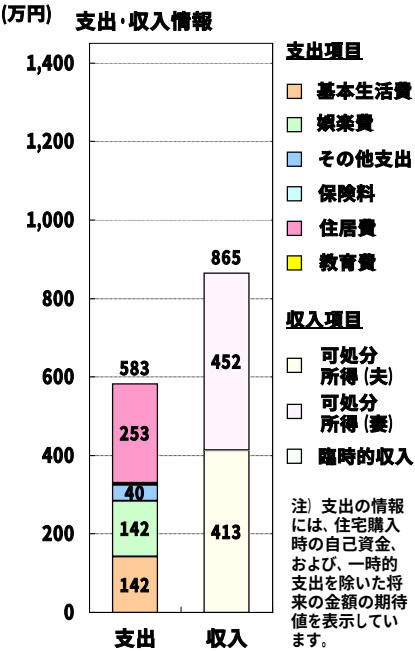
統計情報	
平均額	4,432万円
標準偏差	1,212万円
下側95%バリュアットリスク	2,530万円
上側95%バリュアットリスク	6,491万円

注) 横軸は2035年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-27-30 2036年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-27）



注) 横軸は2036年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

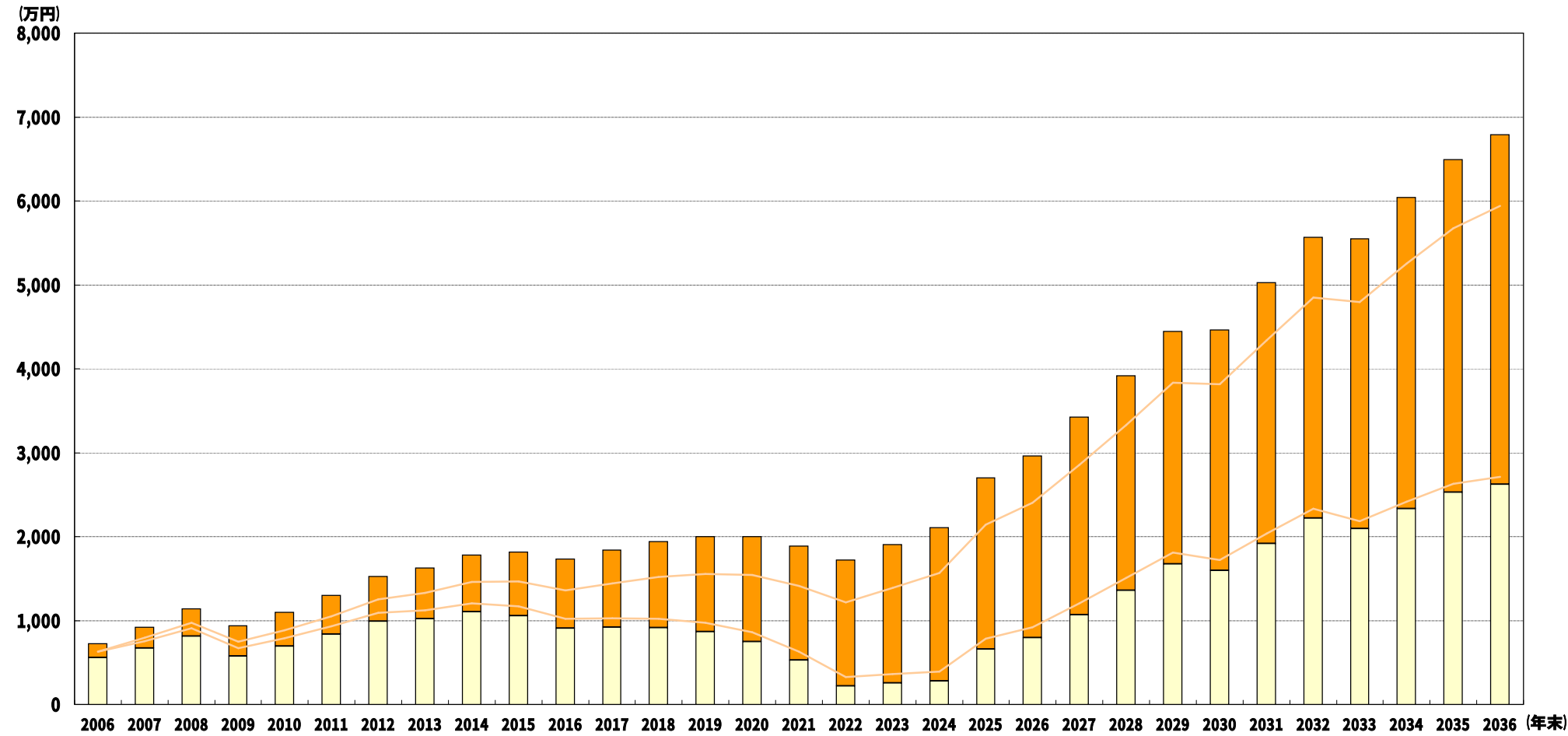


家族情報（年末時点）		
太郎様	62歳	
花子様	60歳	
一郎様	36歳	
次郎様	33歳	

統計情報	
平均額	4,621万円
標準偏差	1,277万円
下側95%バリュアットリスク	2,623万円
上側95%バリュアットリスク	6,789万円

図表8-1-27 90%確率での資金残高範囲の推移 (シナリオ1-27)

年		2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036
経過年数		現在	1年後	2年後	3年後	4年後	5年後	6年後	7年後	8年後	9年後	10年後	11年後	12年後	13年後	14年後	15年後	16年後	17年後	18年後	19年後	20年後	21年後	22年後	23年後	24年後	25年後	26年後	27年後	28年後	29年後	30年後
下側95%VaR	500	555	669	813	575	896	855	921	1,021	1,102	1,057	907	921	915	868	749	526	220	252	280	658	797	1,071	1,358	1,671	1,594	1,916	2,222	2,093	2,333	2,530	2,623
平均値	500	638	786	964	744	884	1,051	1,239	1,304	1,419	1,411	1,294	1,349	1,392	1,397	1,339	1,167	925	1,034	1,142	1,626	1,826	2,192	2,581	2,996	2,963	3,395	3,821	3,740	4,102	4,432	4,621
上側95%VaR	500	723	921	1,139	937	1,101	1,300	1,525	1,629	1,783	1,813	1,731	1,840	1,940	2,002	2,000	1,887	1,722	1,907	2,104	2,701	2,960	3,425	3,915	4,448	4,462	5,026	5,570	5,551	6,044	6,491	6,789



注) 横軸が年、縦軸が資金残高を表しています。将来の資金残高が90%の確率でオレンジ色の棒グラフの範囲の金額をとると推定されることを表しています。
オレンジ色の2本の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの90%確率での資金残高範囲の推移を比較のために表示したものです。

サンプル

シナリオ1-28 スキャンニングデータ

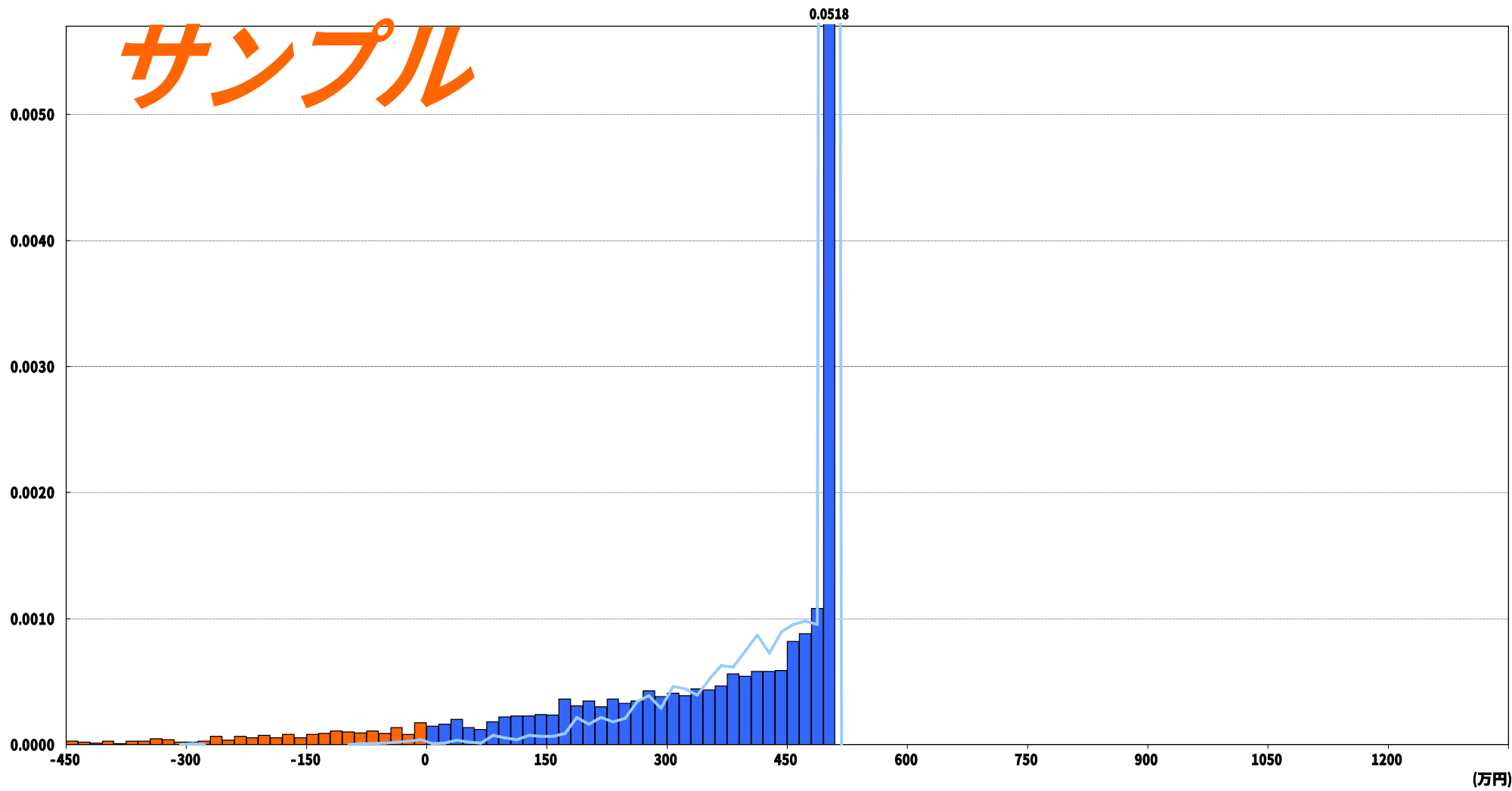
太郎様の給与カーブ	日本型
花子様の給与カーブ	日本型
無担保ローンの条件	使用しない
太郎様の給与収入	景気の影響の受けやすさは平均的
花子様の給与収入	景気の影響の受けやすさは平均的

期待超過リターン	3.5%
リスク資産ボラティリティ	25.0%

投資額	300万円
追加条件	年初の資金残高がマイナスの場合は投資は行わない。

注1) スキャンニングデータは、グラフ間の比較のしやすさや重要な部分を見やすくする等の目的で、グラフ縦軸の上方の一部を表示していない場合があります。
この場合、縦軸の最大値をグラフの外側に数字で表示しています。

図表5-1-28 資金残高最小額の分布、および、破綻確率（シナリオ1-28）



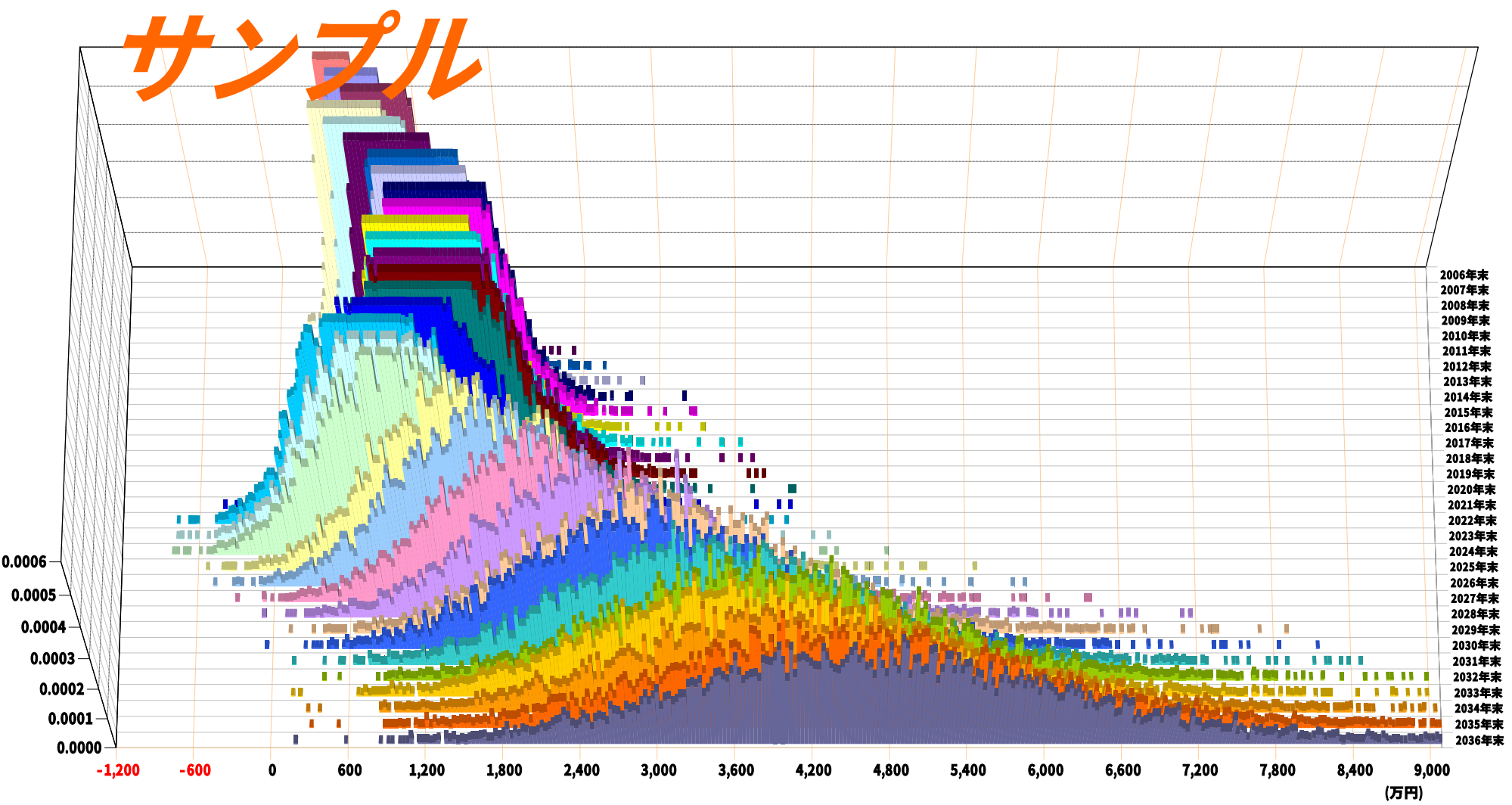
将来の支出を予定通り行えなくなる可能性（破綻確率）は2.7%です。

平均額	446万円
標準偏差	142万円

下側95%バリュアットリスク	124万円
上側95%バリュアットリスク	509万円

注) 横軸は将来に渡っての資金残高の最小額、縦軸はその資金残高の最小額が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、棒グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。
資金残高の最小額がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色で表示しています。この部分の面積が破綻確率となります。
水色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンススキニングでの資金残高最小額の分布を比較のために表示したものです。

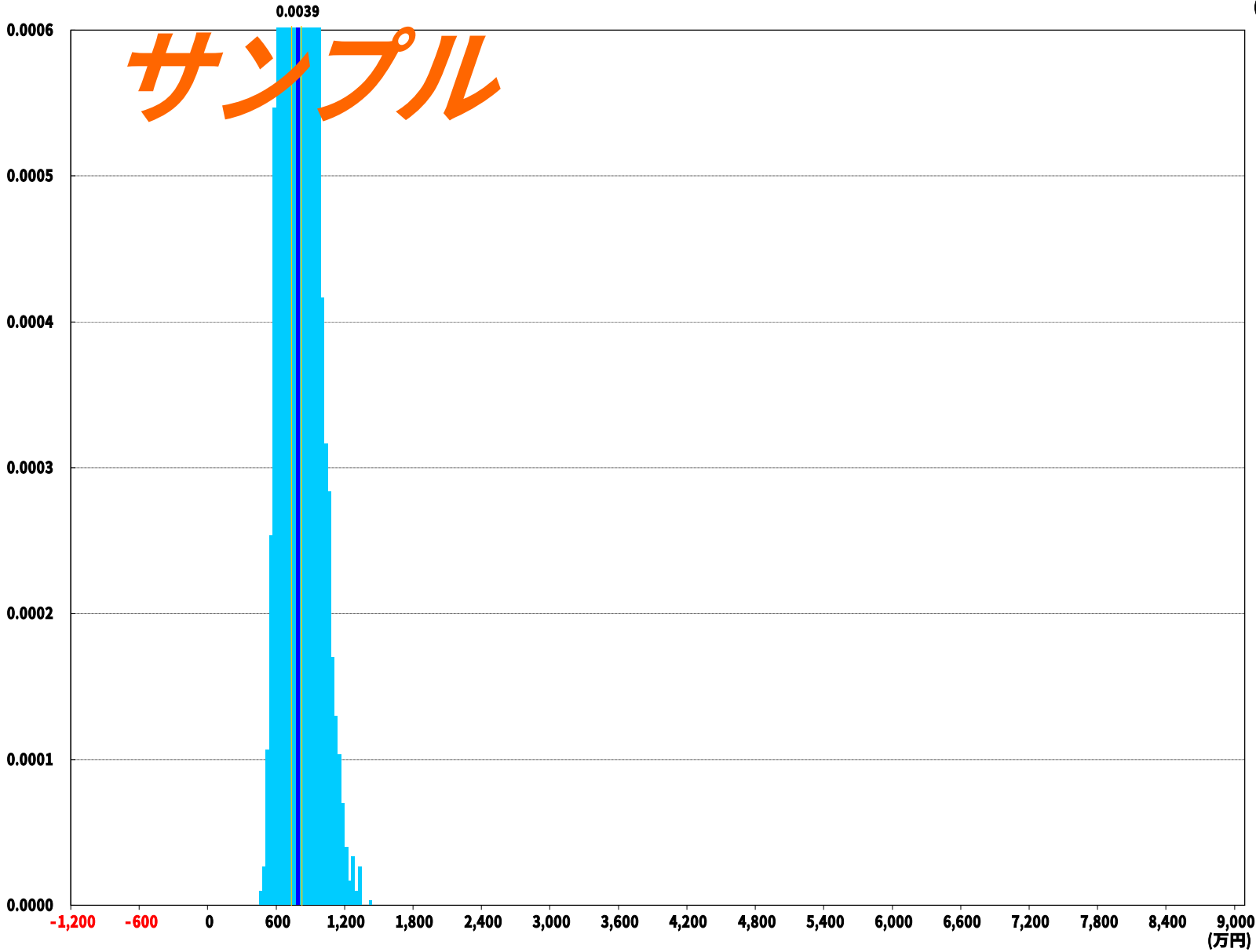
図表6-1-28 資金残高分布の推移 (シナリオ1-28)



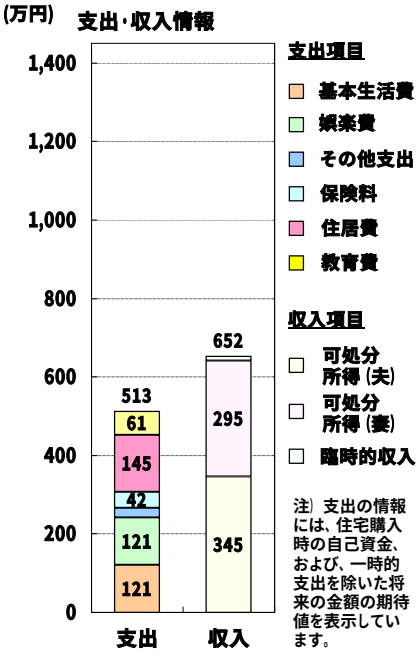
シナリオID	太郎様の給与カーブ	花子様の給与カーブ	無担保ローンの条件	資金残高最小額95%ハ'リュ-アットリスク	破綻確率
1-28	日本型	日本型	使用しない	124万円	2.7%

注) 横軸が資金残高、縦軸がその資金残高が発生する確率、奥行軸が年を表しています。将来の資金残高分布の変化をダイナミックに表示することを目的としたグラフであるため、数字や形状が分かりにくい部分があります。
詳細については次ページ以降の各年ごとの資金残高の分布をご参照下さい。

図表7-1-28-1 2007年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-28)



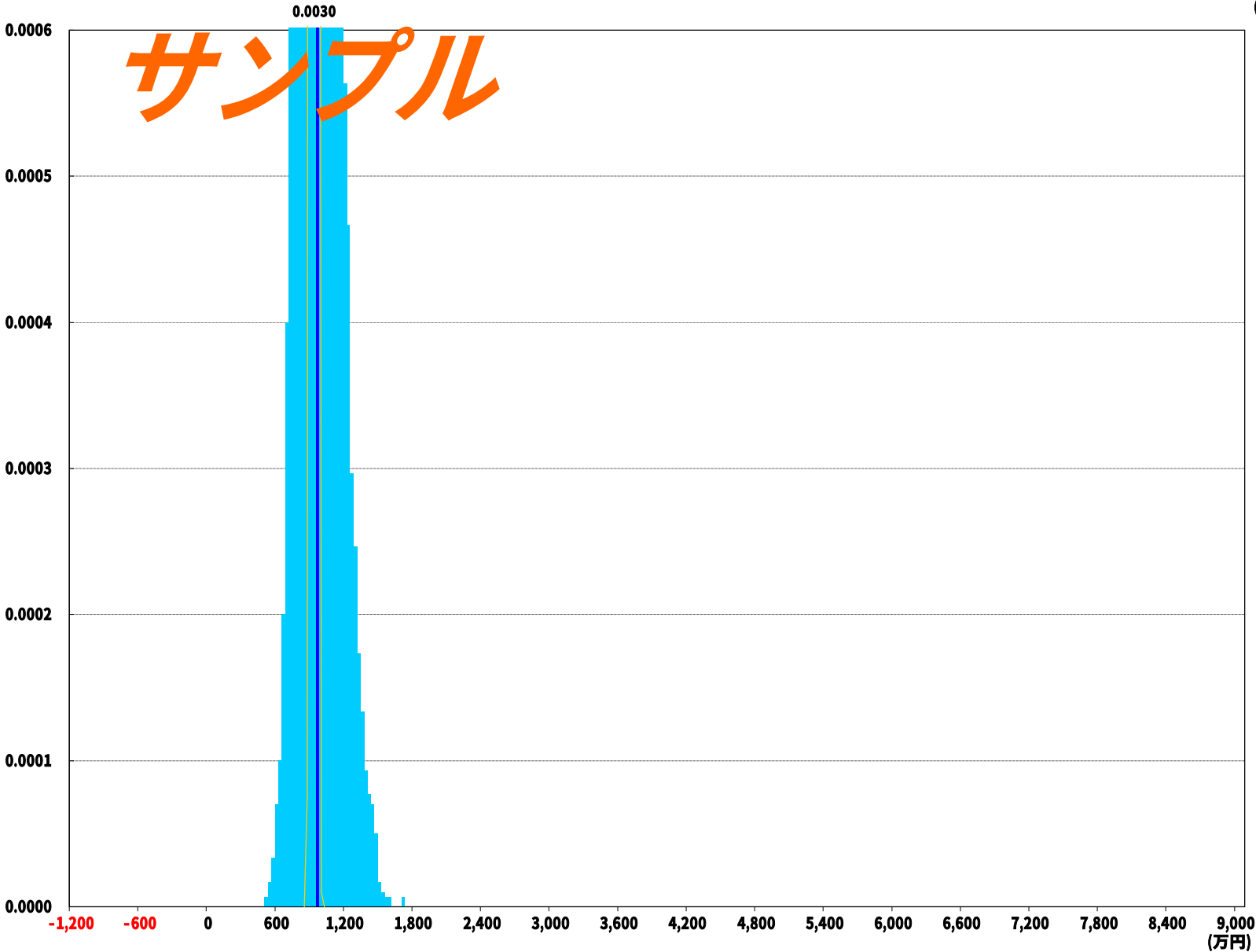
注) 横軸は2007年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



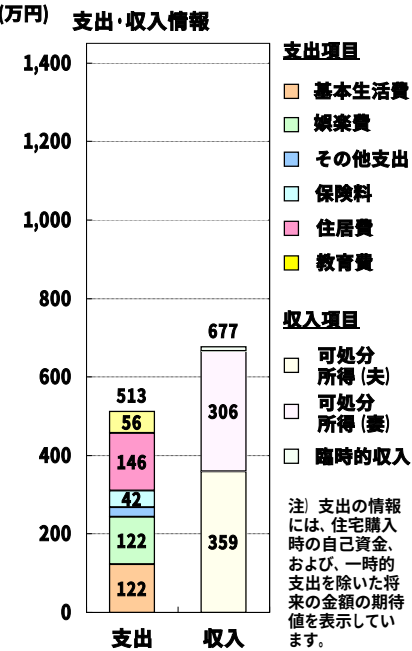
家族情報 (年末時点)		
太郎様	33歳	
花子様	31歳	
一郎様	7歳	小学生
次郎様	4歳	幼稚園生

統計情報	
平均額	793万円
標準偏差	114万円
下側95%バリュアットリスク	621万円
上側95%バリュアットリスク	988万円

図表7-1-28-2 2008年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-28）



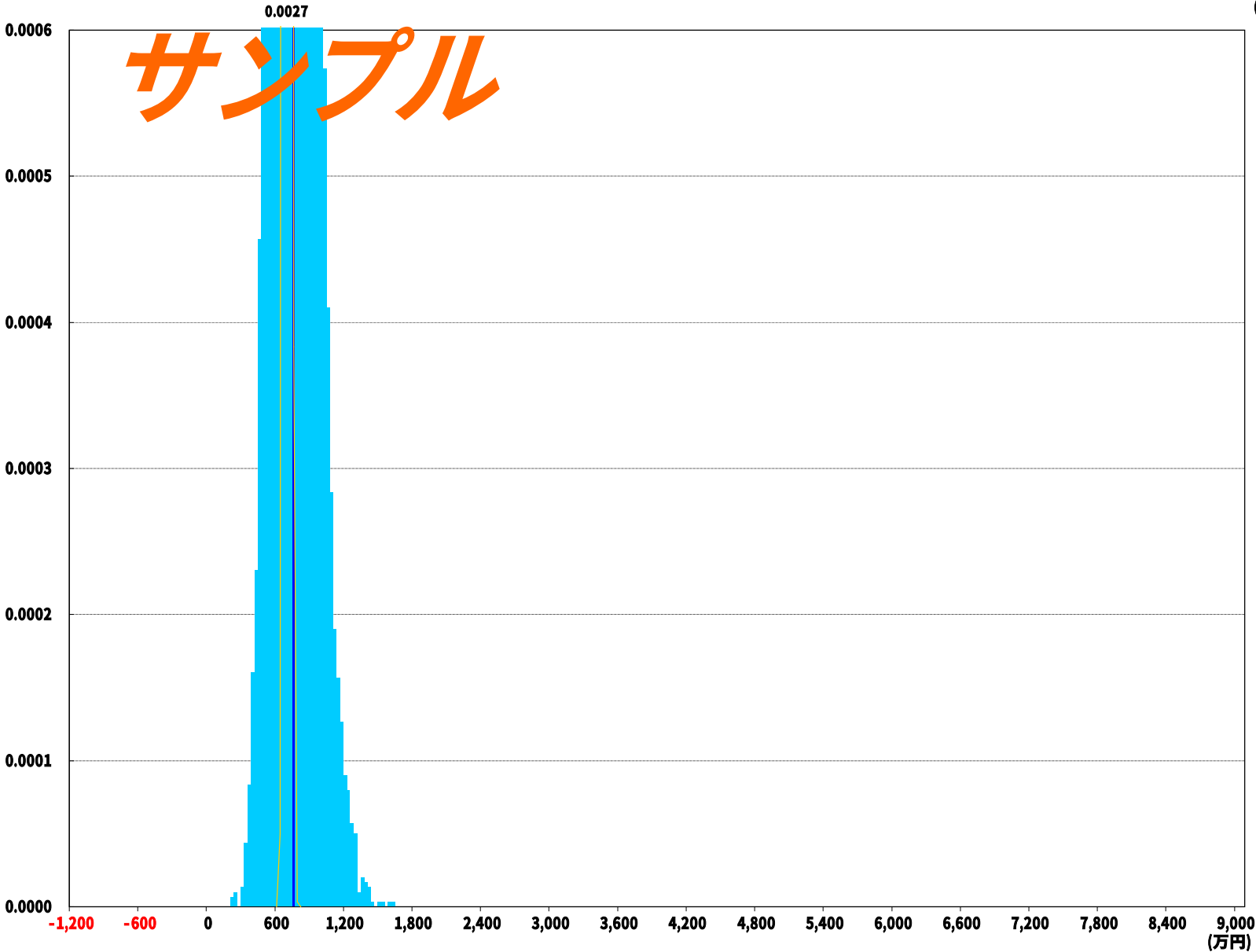
注) 横軸は2008年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



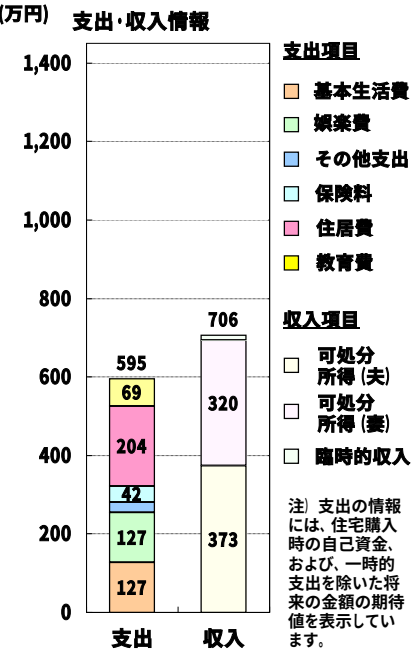
家族情報（年末時点）		
太郎様	34歳	
花子様	32歳	
一郎様	8歳	小学生
次郎様	5歳	幼稚園生

統計情報	
平均額	974万円
標準偏差	144万円
下側95%バリュアットリスク	757万円
上側95%バリュアットリスク	1,229万円

図表7-1-28-3 2009年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-28）



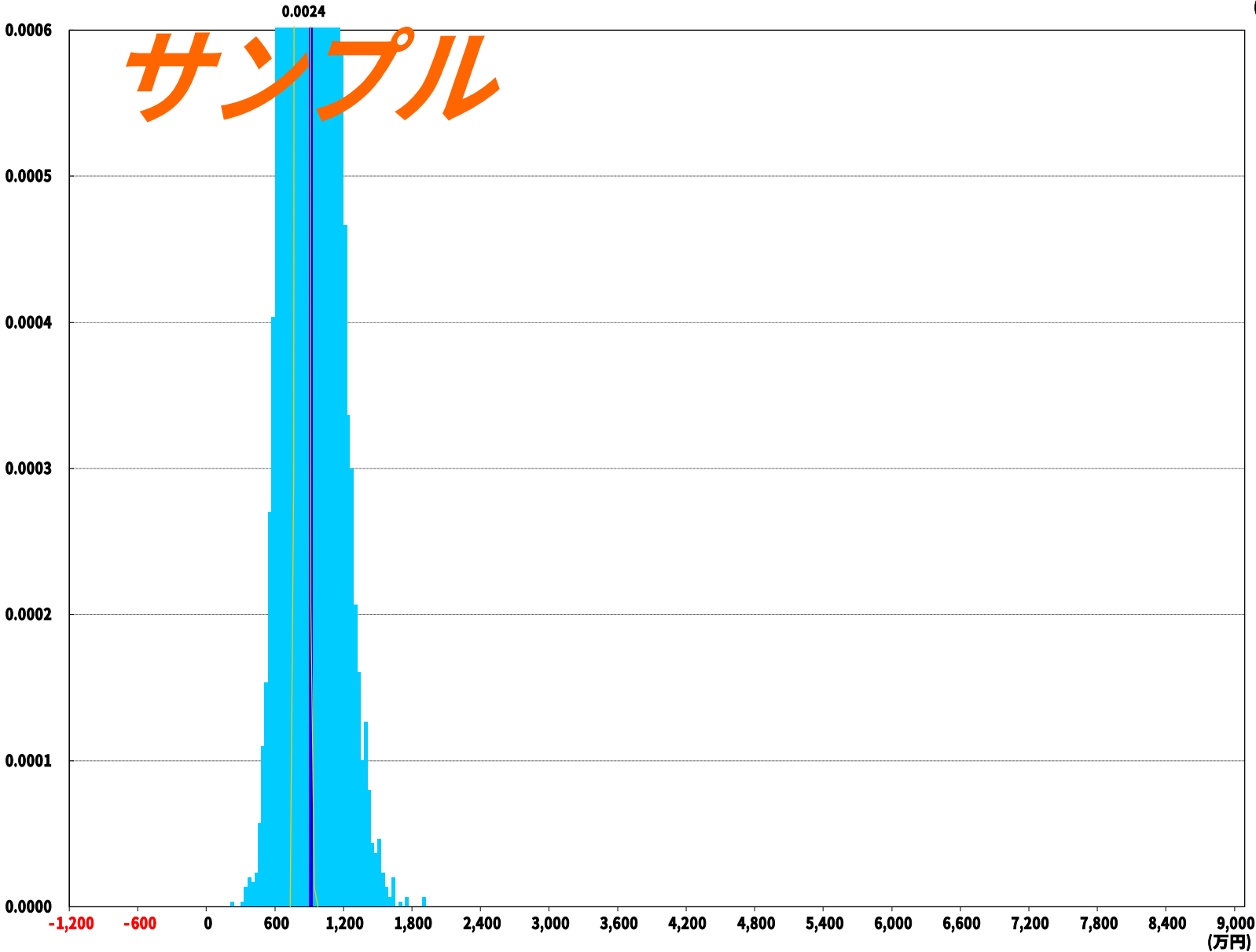
注) 横軸は2009年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



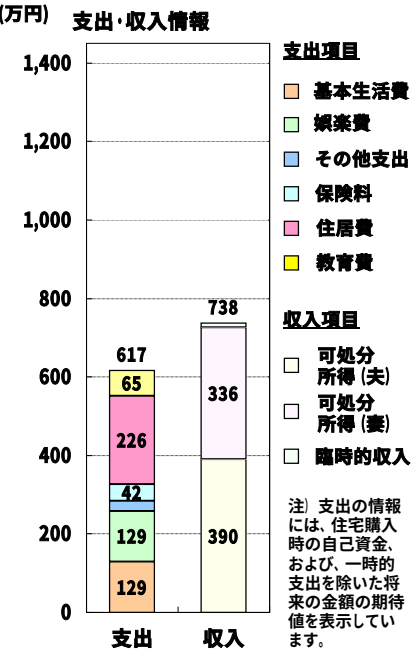
家族情報（年末時点）		
太郎様	35歳	
花子様	33歳	
一郎様	9歳	小学生
次郎様	6歳	小学生

統計情報	
平均額	759万円
標準偏差	163万円
下側95%バリュアットリスク	511万円
上側95%バリュアットリスク	1,042万円

図表7-1-28-4 2010年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-28）



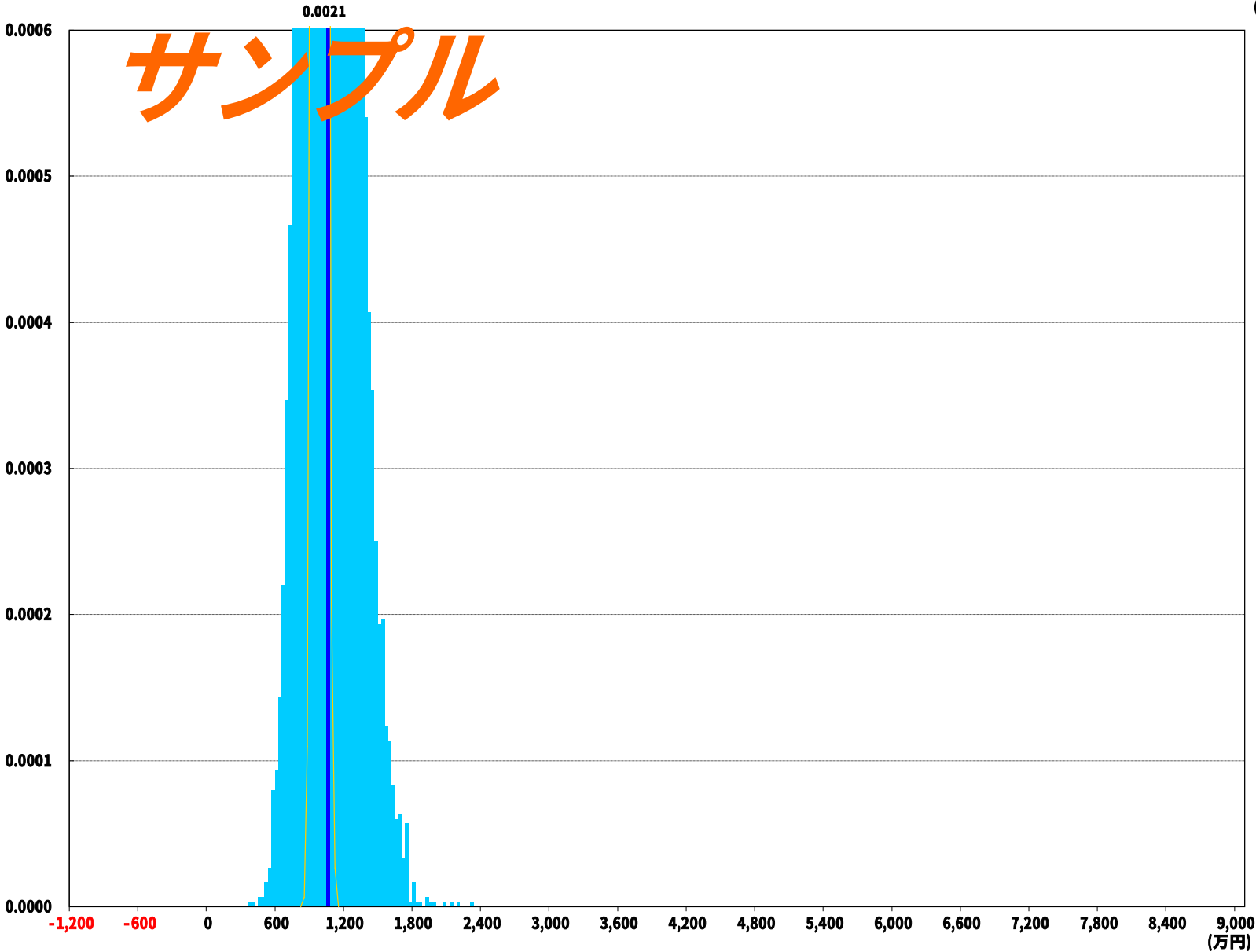
注) 横軸は2010年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



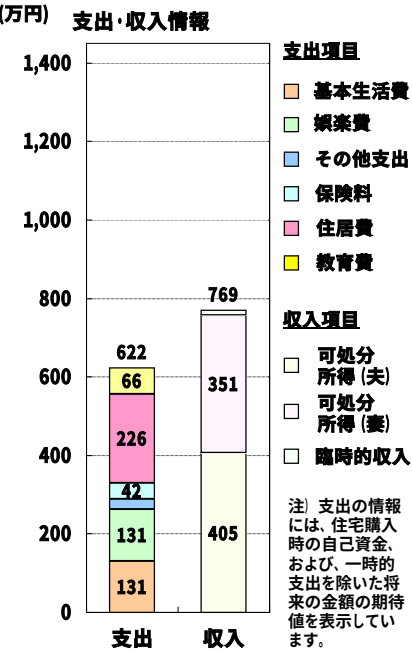
家族情報（年末時点）		
太郎様	36歳	
花子様	34歳	
一郎様	10歳	小学生
次郎様	7歳	小学生

統計情報	
平均額	902万円
標準偏差	183万円
下側95%バリュアットリスク	628万円
上側95%バリュアットリスク	1,220万円

図表7-1-28-5 2011年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-28）



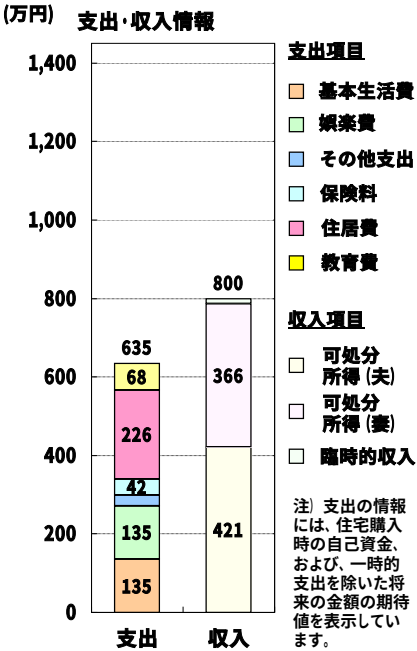
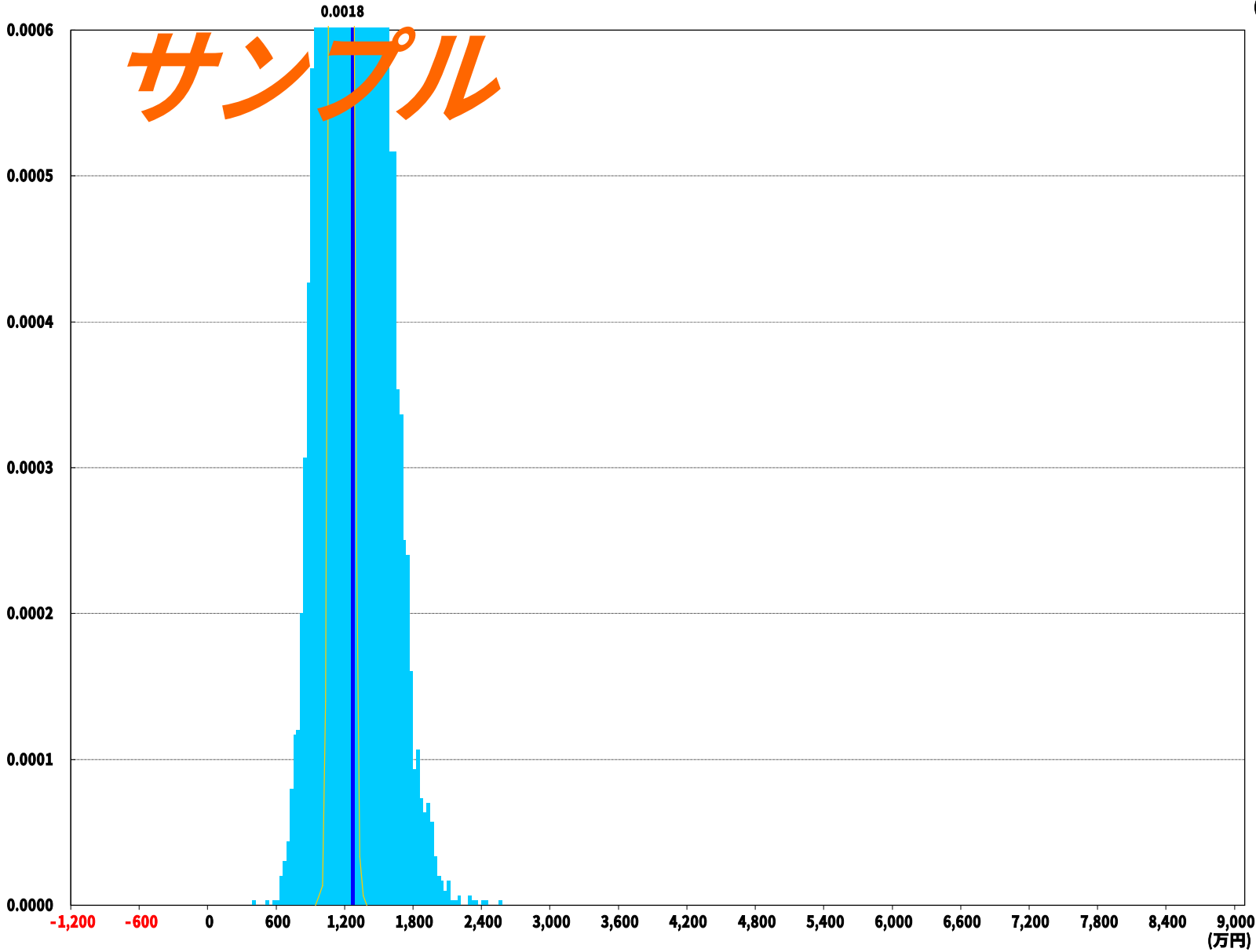
注) 横軸は2011年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	37歳	
花子様	35歳	
一郎様	11歳	小学生
次郎様	8歳	小学生

統計情報	
平均額	1,073万円
標準偏差	206万円
下側95%バリュアットリスク	761万円
上側95%バリュアットリスク	1,434万円

図表7-1-28-6 2012年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-28)

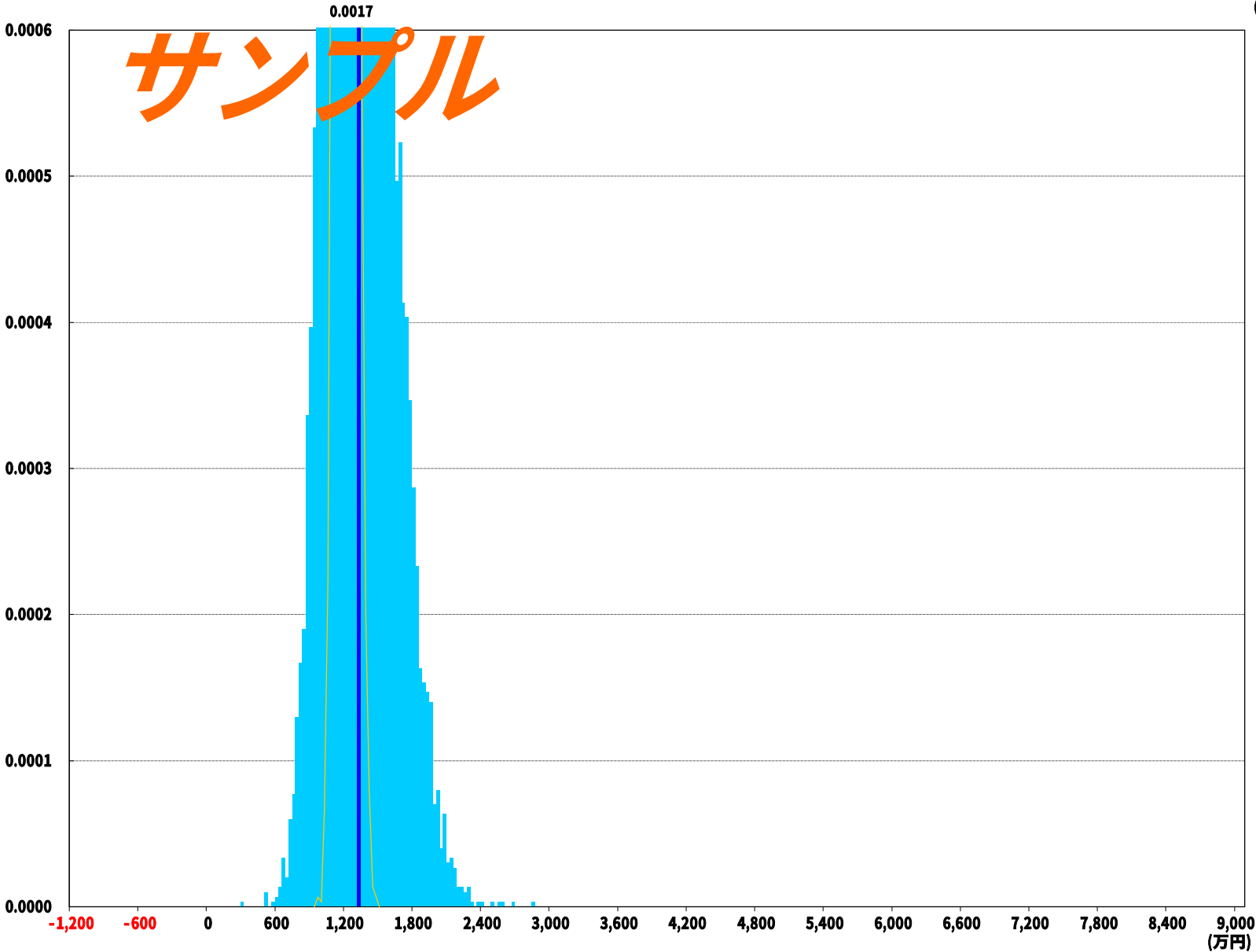


家族情報 (年末時点)		
太郎様	38歳	
花子様	36歳	
一郎様	12歳	小学生
次郎様	9歳	小学生

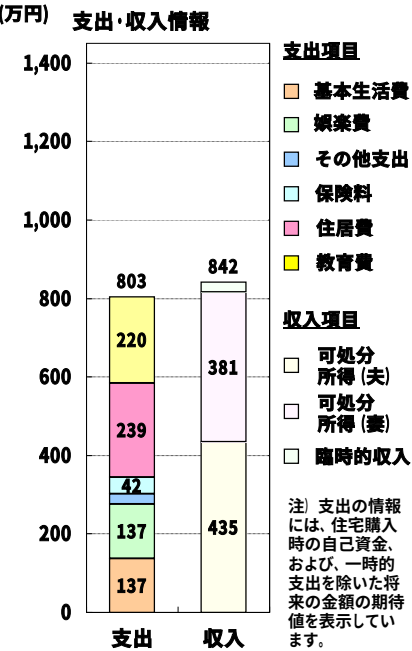
統計情報	
平均額	1,265万円
標準偏差	233万円
下側95%バリュアットリスク	916万円
上側95%バリュアットリスク	1,673万円

注) 横軸は2012年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-28-7 2013年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-28）



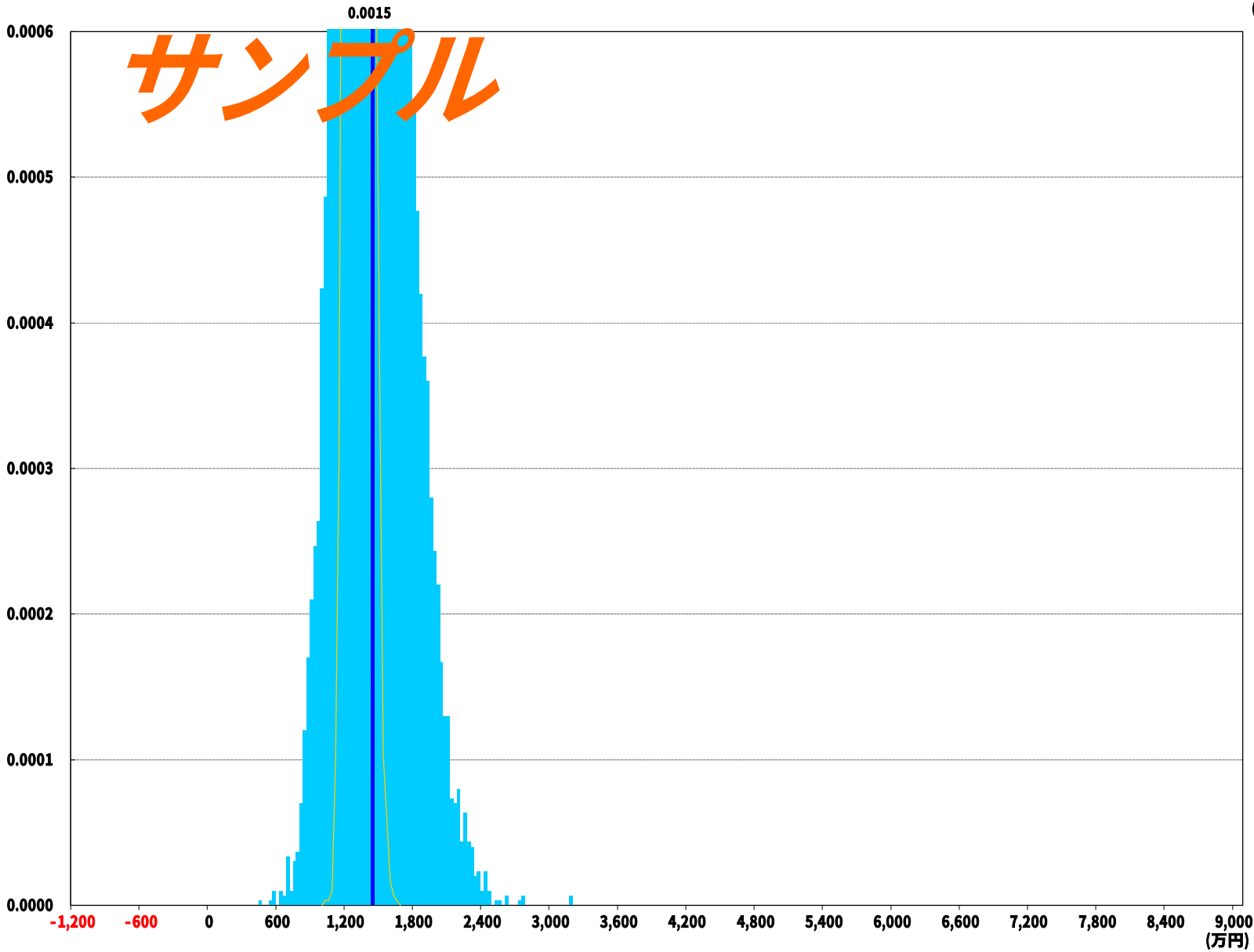
注) 横軸は2013年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。
面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。
オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



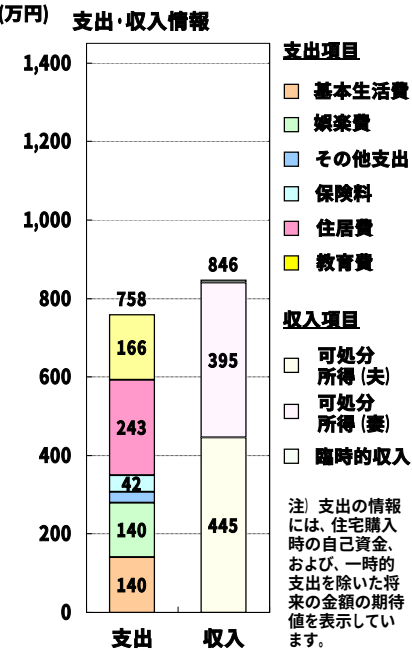
家族情報（年末時点）		
太郎様	39歳	
花子様	37歳	
一郎様	13歳	中学生
次郎様	10歳	小学生

統計情報	
平均額	1,335万円
標準偏差	259万円
下側95%バリュアットリスク	942万円
上側95%バリュアットリスク	1,789万円

図表7-1-28-8 2014年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-28）



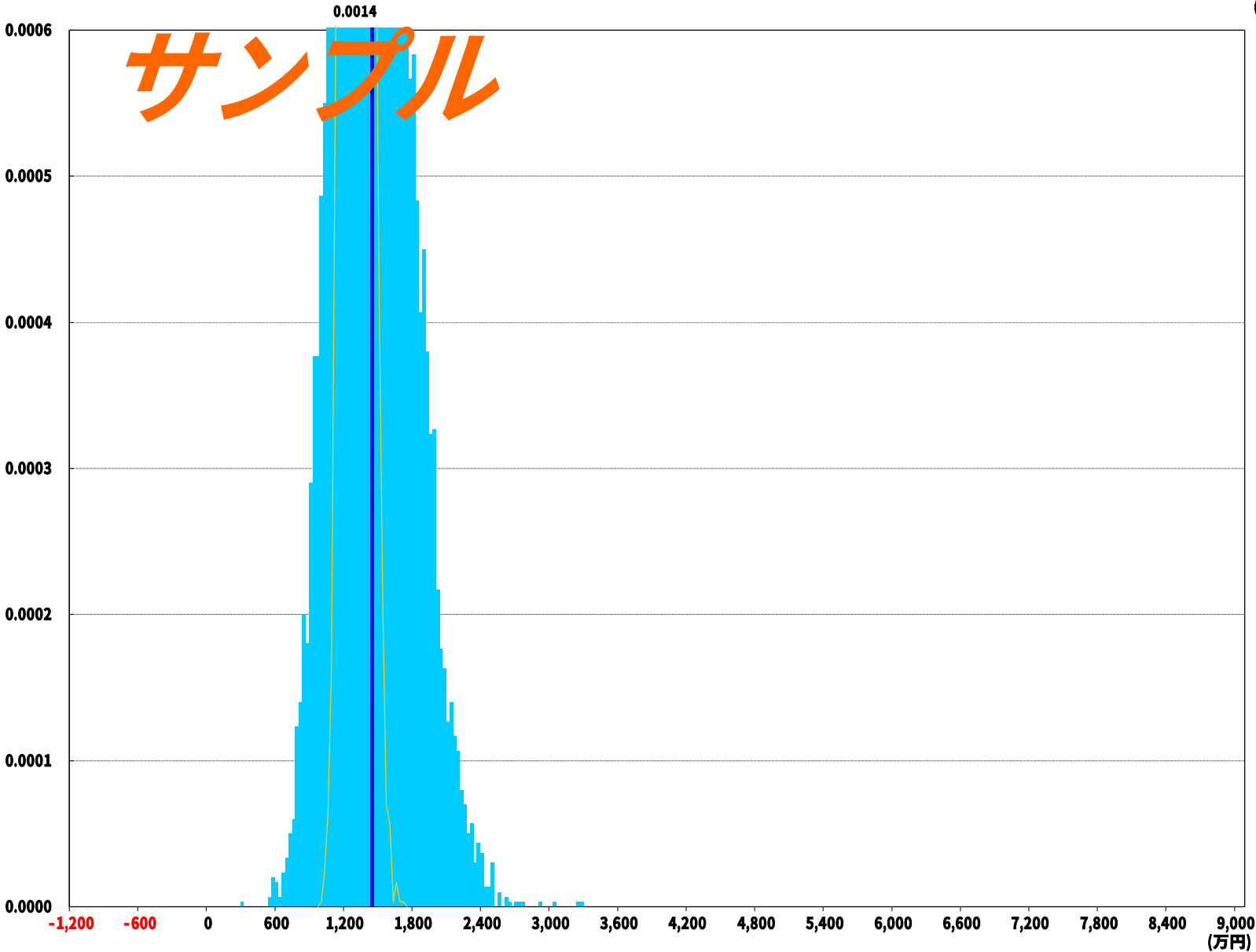
注) 横軸は2014年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。
面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。
オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



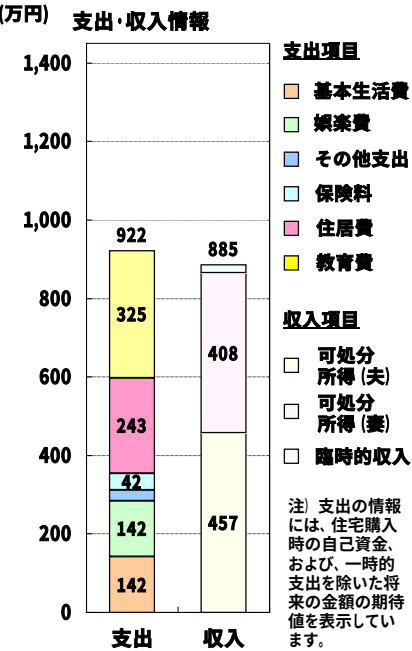
家族情報（年末時点）		
太郎様	40歳	
花子様	38歳	
一郎様	14歳	中学生
次郎様	11歳	小学生

統計情報	
平均額	1,454万円
標準偏差	286万円
下側95%バリュアットリスク	1,021万円
上側95%バリュアットリスク	1,954万円

図表7-1-28-9 2015年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-28）



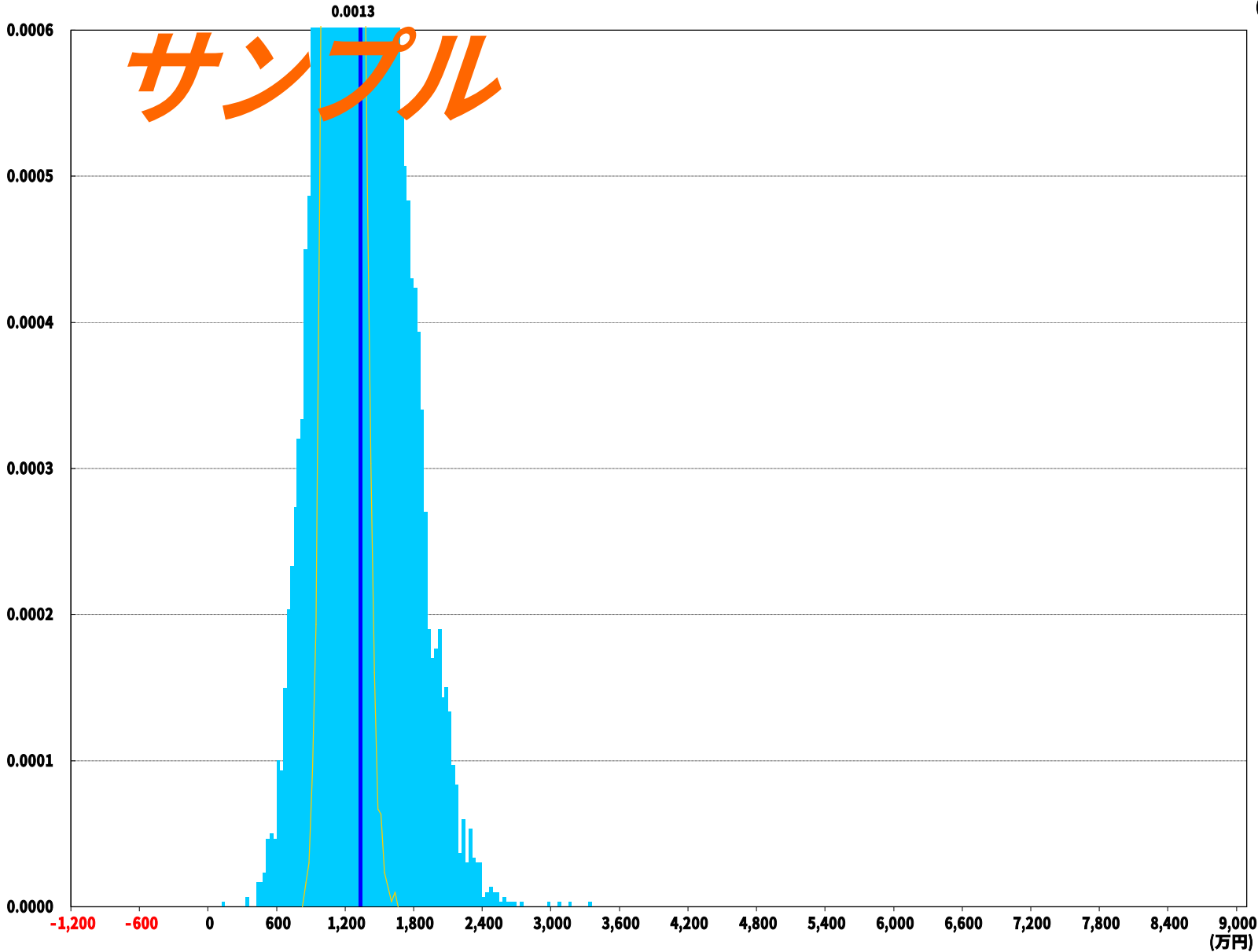
注) 横軸は2015年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



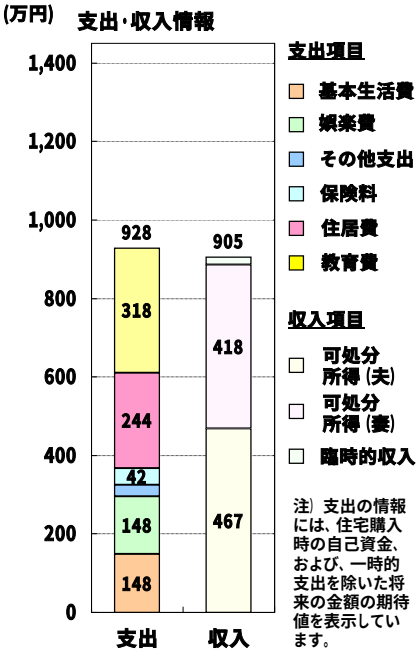
家族情報（年末時点）		
太郎様	41歳	
花子様	39歳	
一郎様	15歳	中学生
次郎様	12歳	中学生

統計情報	
平均額	1,449万円
標準偏差	315万円
下側95%バリュアットリスク	971万円
上側95%バリュアットリスク	1,996万円

図表7-1-28-10 2016年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-28)



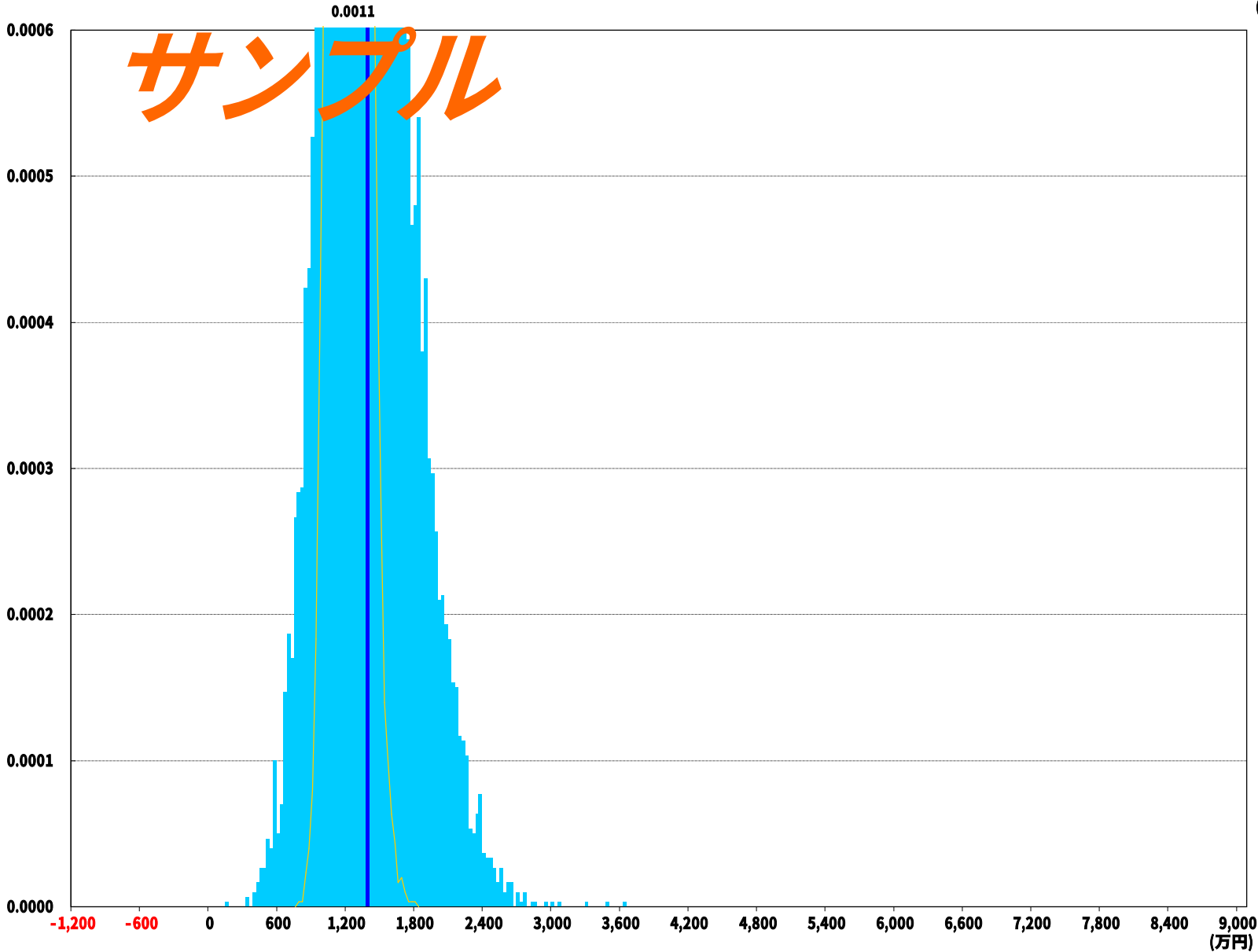
注) 横軸は2016年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。
面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。
オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



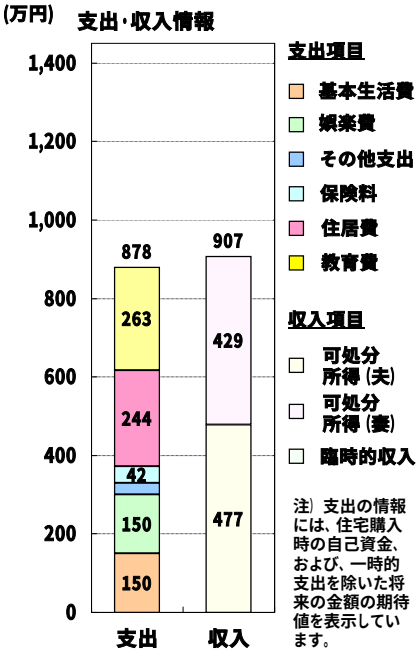
家族情報 (年末時点)		
太郎様	42歳	
花子様	40歳	
一郎様	16歳	高校生
次郎様	13歳	中学生

統計情報	
平均額	1,336万円
標準偏差	340万円
下側95%バリュアットリスク	818万円
上側95%バリュアットリスク	1,924万円

図表7-1-28-11 2017年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-28)



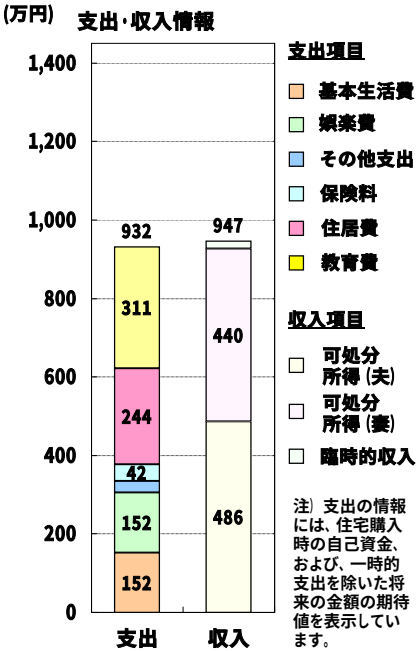
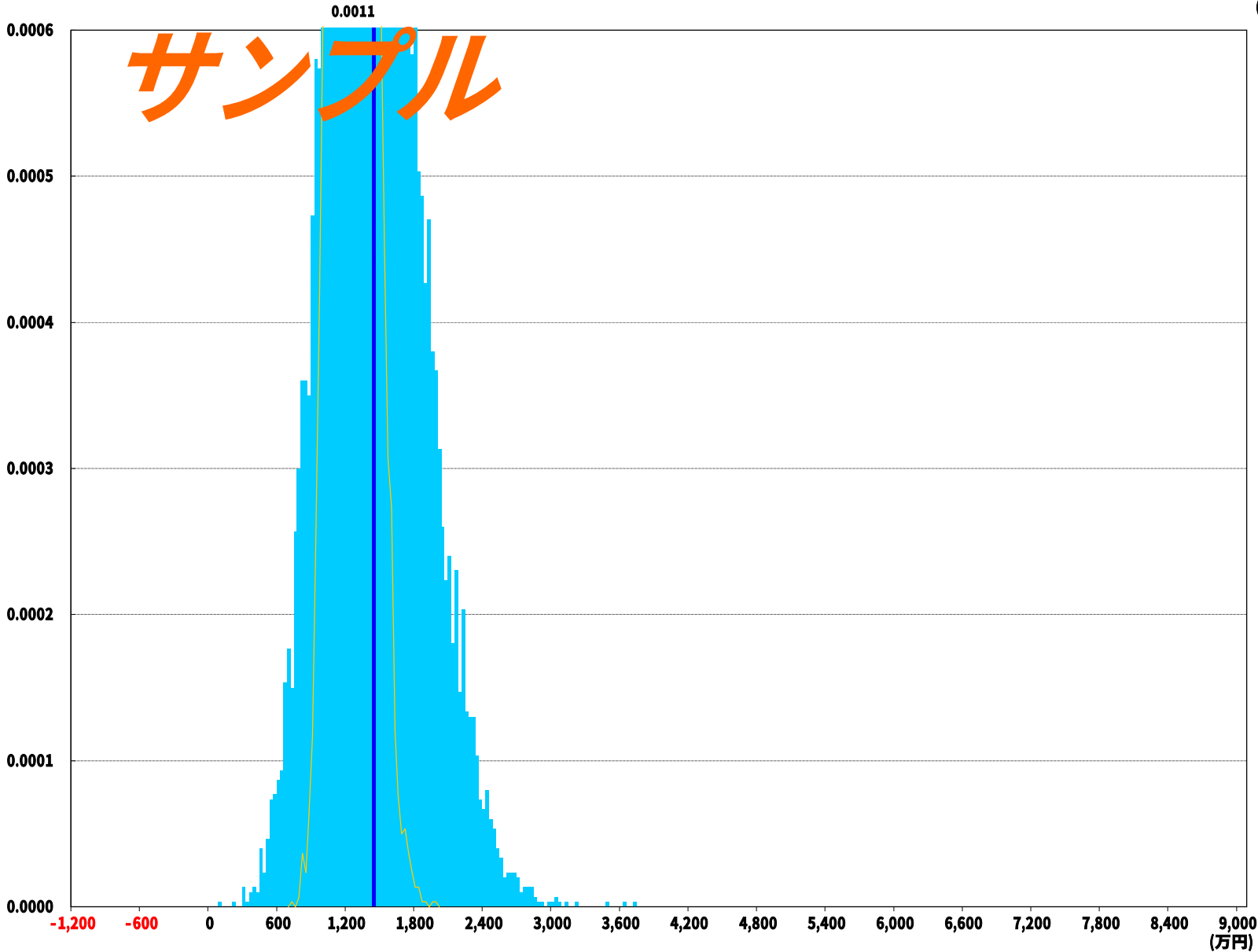
注) 横軸は2017年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。
面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。
オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報 (年末時点)		
太郎様	43歳	
花子様	41歳	
一郎様	17歳	高校生
次郎様	14歳	中学生

統計情報	
平均額	1,396万円
標準偏差	373万円
下側95%バリュアットリスク	833万円
上側95%バリュアットリスク	2,050万円

図表7-1-28-12 2018年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-28)

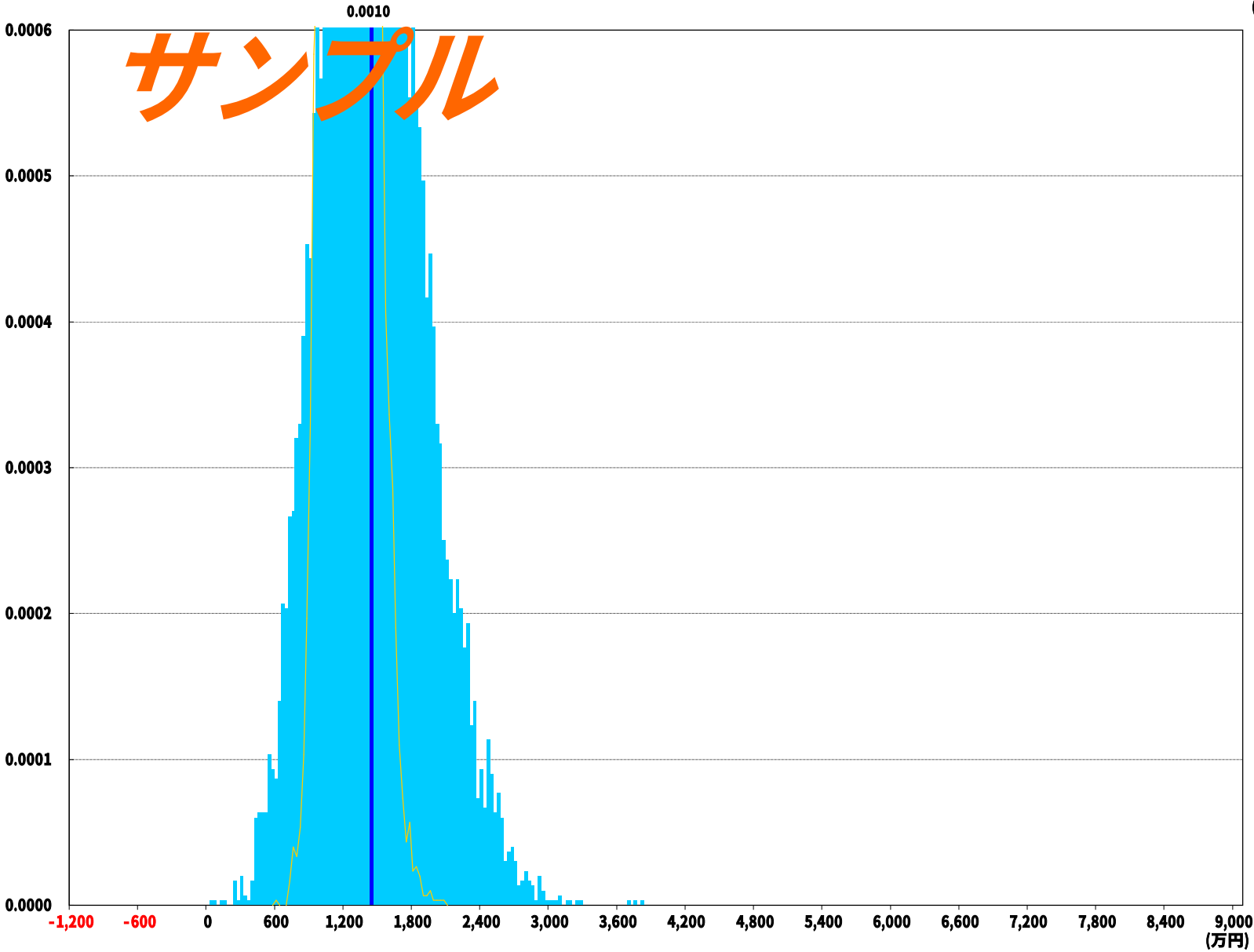


家族情報 (年末時点)		
太郎様	44歳	
花子様	42歳	
一郎様	18歳	高校生
次郎様	15歳	高校生

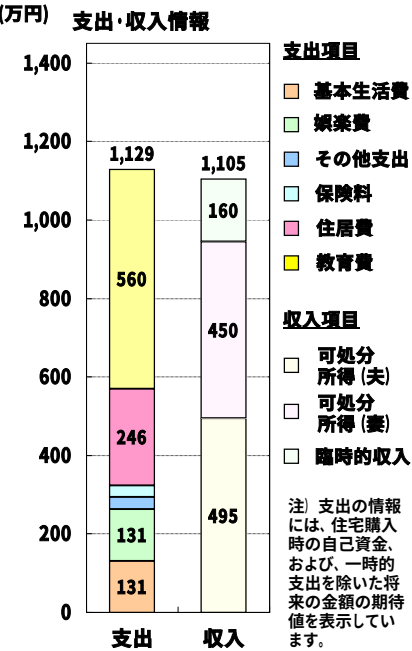
統計情報	
平均額	1,444万円
標準偏差	408万円
下側95%バリュアットリスク	821万円
上側95%バリュアットリスク	2,163万円

注) 横軸は2018年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-28-13 2019年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-28)



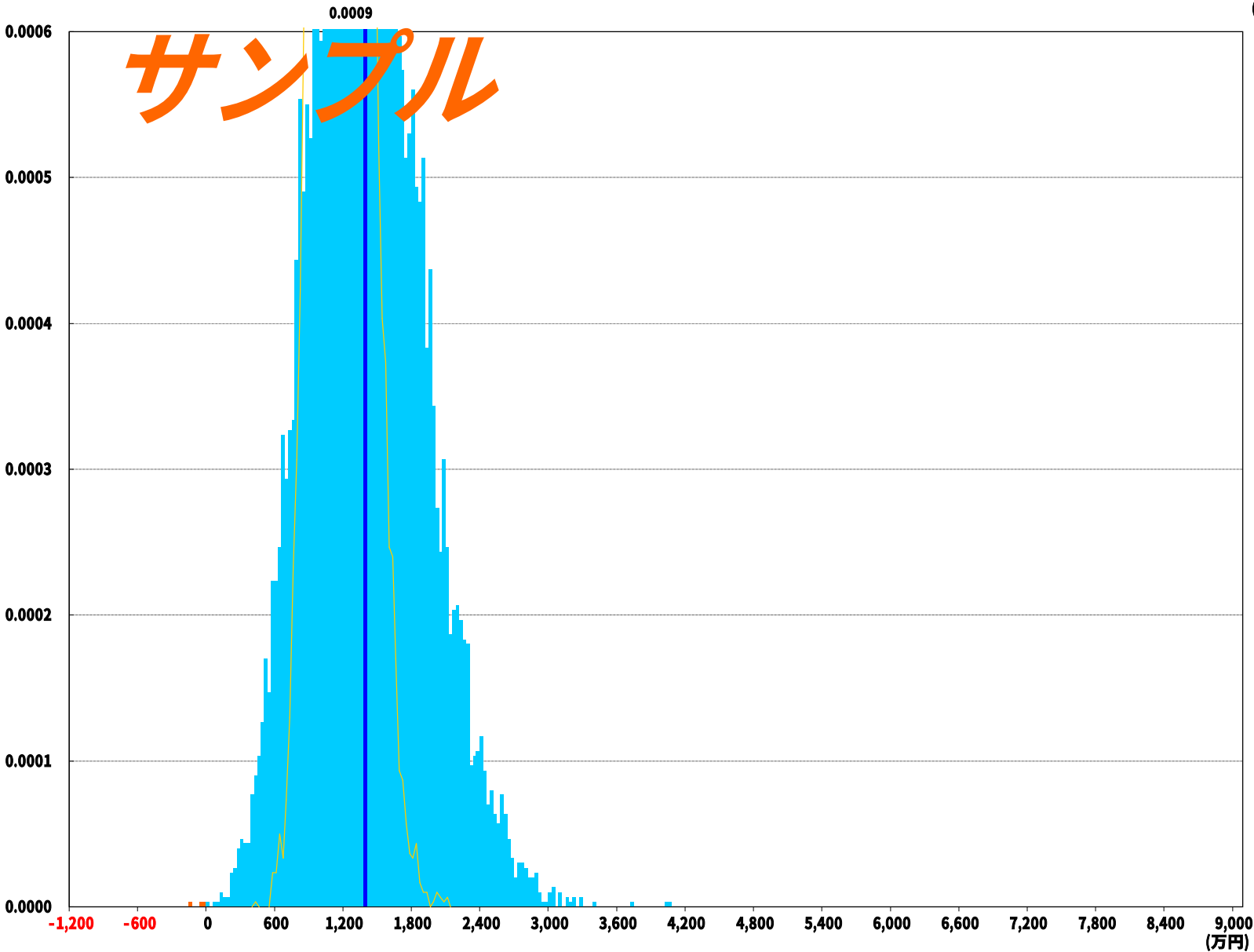
注) 横軸は2019年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



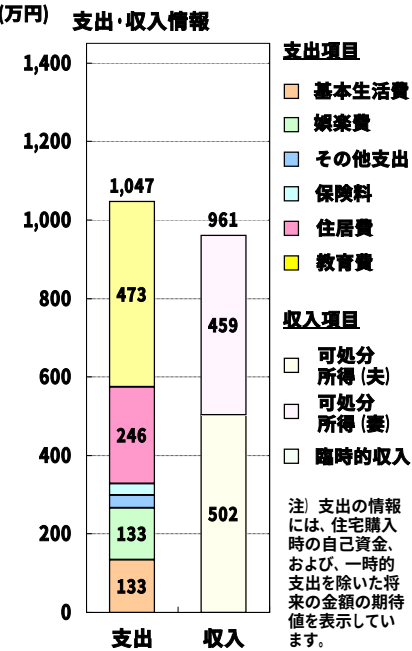
家族情報 (年末時点)		
太郎様	45歳	
花子様	43歳	
一郎様	19歳	大学生
次郎様	16歳	高校生

統計情報	
平均額	1,454万円
標準偏差	444万円
下側95%バリュアットリスク	776万円
上側95%バリュアットリスク	2,235万円

図表7-1-28-14 2020年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-28）



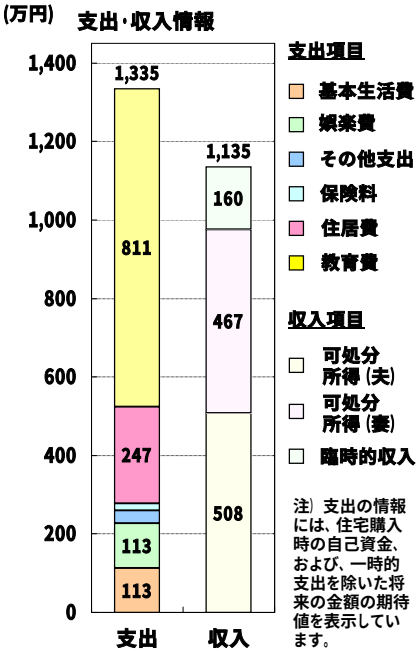
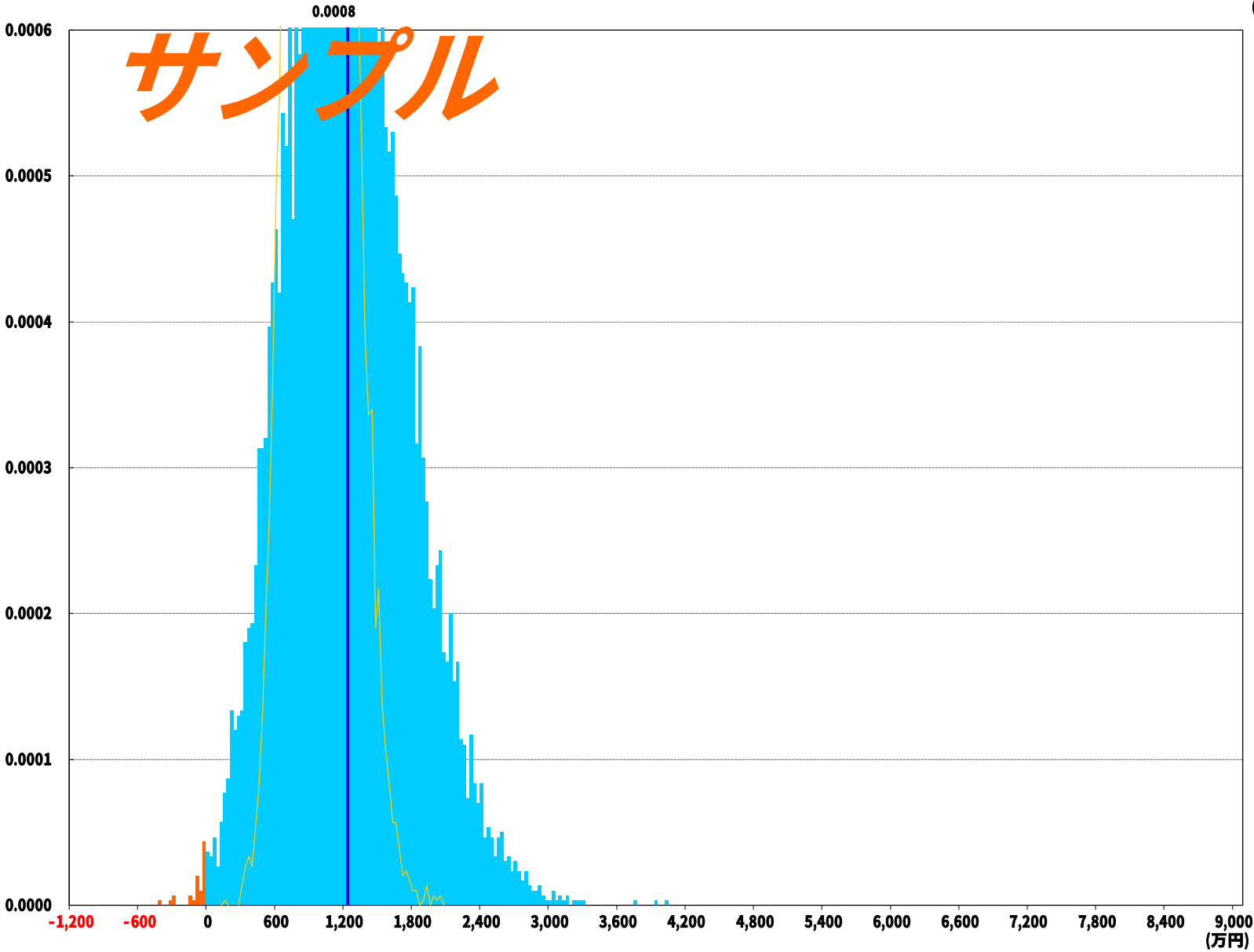
注) 横軸は2020年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。
面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。
オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	46歳	
花子様	44歳	
一郎様	20歳	大学生
次郎様	17歳	高校生

統計情報	
平均額	1,400万円
標準偏差	484万円
下側95%バリュアットリスク	659万円
上側95%バリュアットリスク	2,244万円

図表7-1-28-15 2021年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-28)

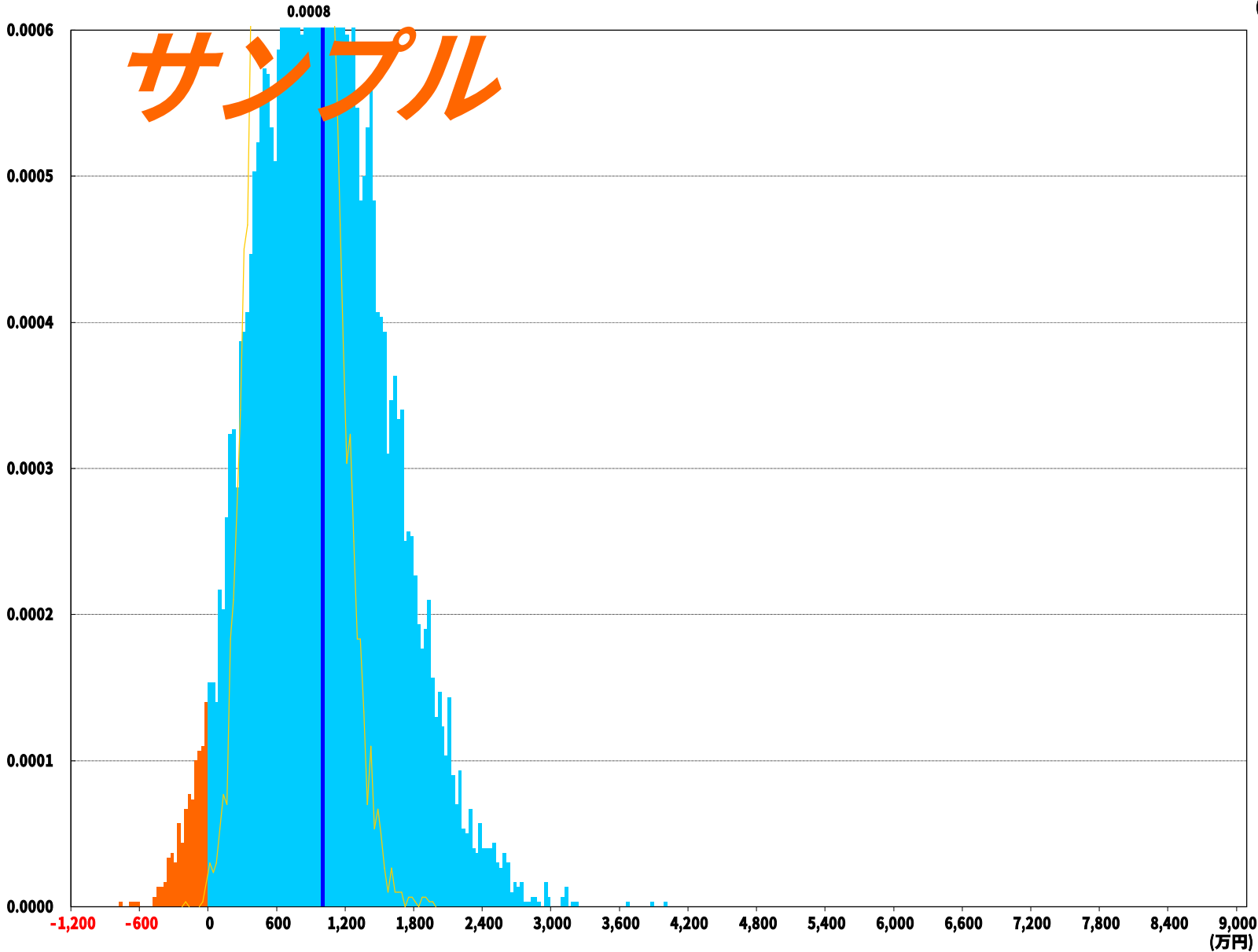


家族情報 (年末時点)		
太郎様	47歳	
花子様	45歳	
一郎様	21歳	大学生
次郎様	18歳	大学生

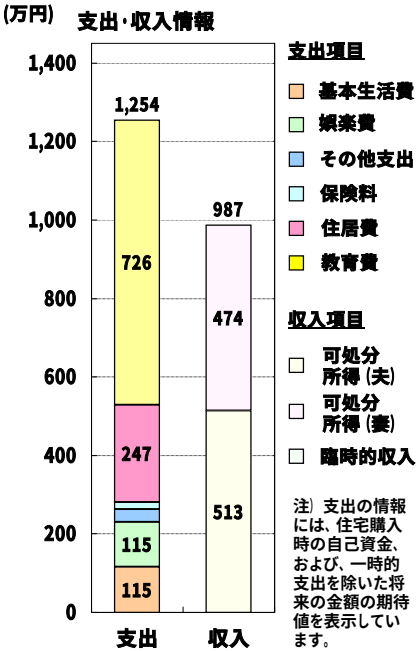
統計情報	
平均額	1,233万円
標準偏差	522万円
下側95%バリュアットリスク	436万円
上側95%バリュアットリスク	2,141万円

注) 横軸は2021年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-28-16 2022年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-28）



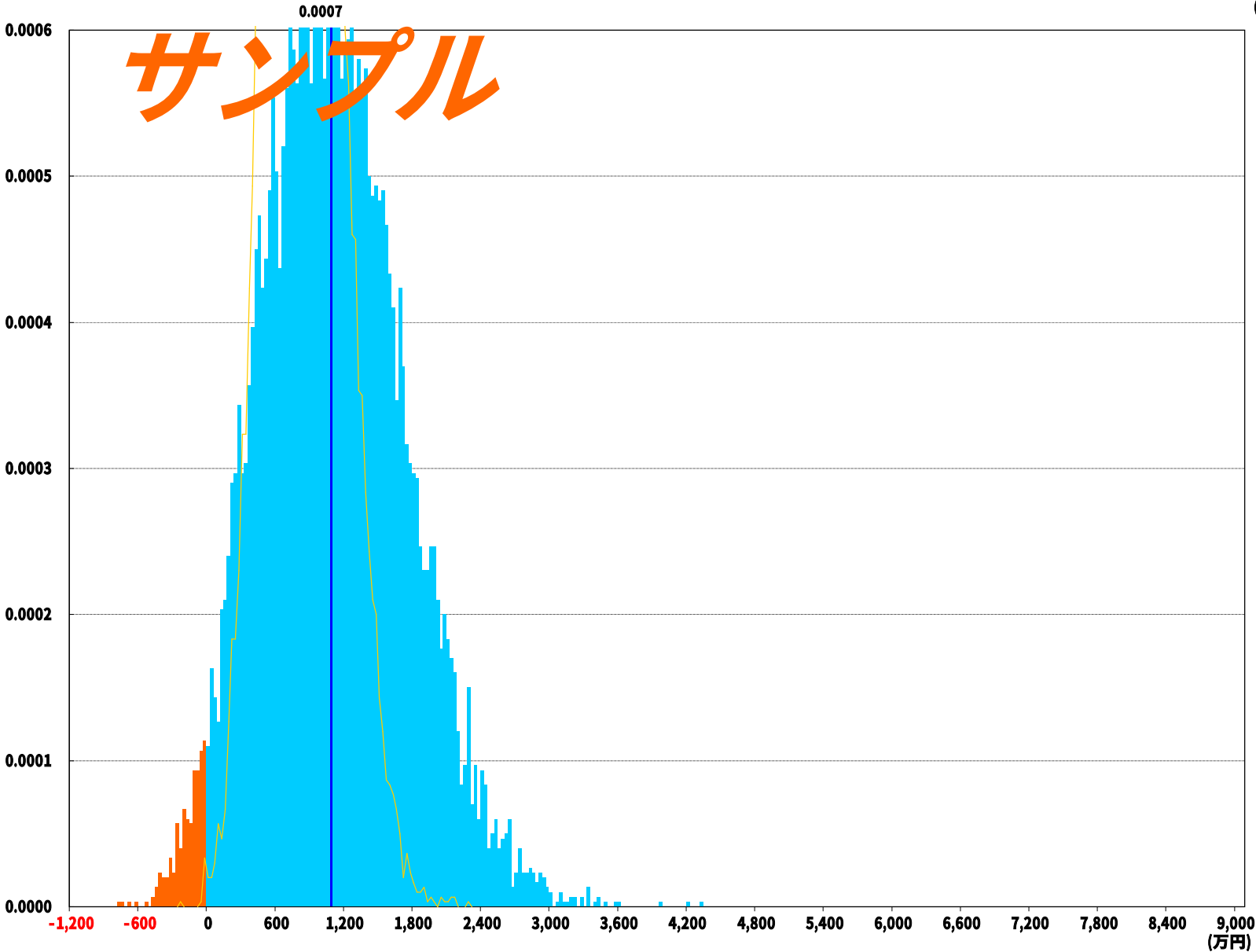
注) 横軸は2022年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



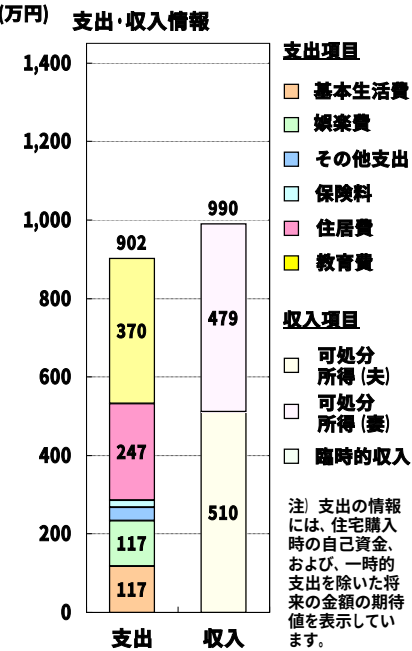
家族情報（年末時点）		
太郎様	48歳	
花子様	46歳	
一郎様	22歳	大学生
次郎様	19歳	大学生

統計情報	
平均額	996万円
標準偏差	566万円
下側95%バリュアットリスク	130万円
上側95%バリュアットリスク	1,973万円

図表7-1-28-17 2023年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-28)



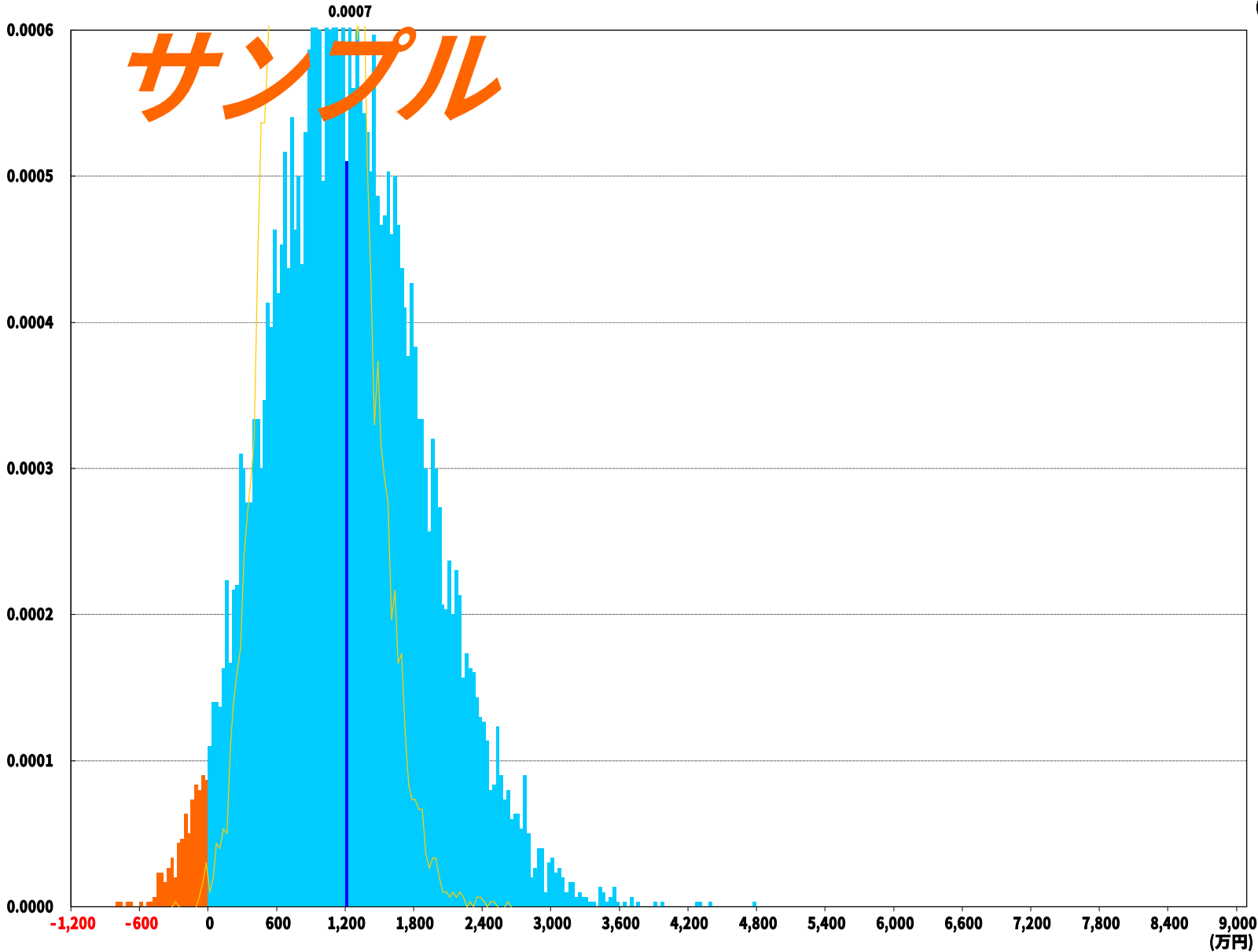
注) 横軸は2023年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報 (年末時点)		
太郎様	49歳	
花子様	47歳	
一郎様	23歳	
次郎様	20歳	大学生

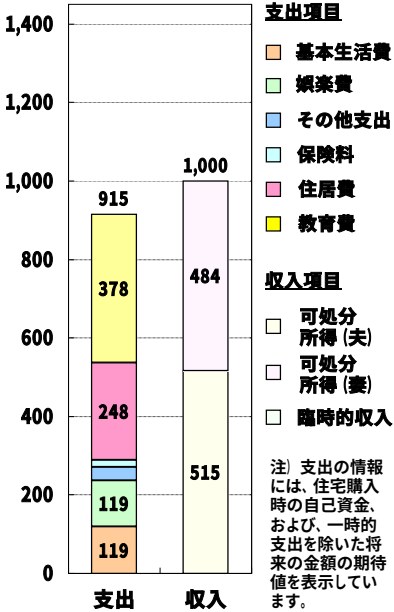
統計情報	
平均額	1,109万円
標準偏差	618万円
下側95%バリュアットリスク	161万円
上側95%バリュアットリスク	2,166万円

図表7-1-28-18 2024年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-28)



注) 横軸は2024年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

(万円) 支出・収入情報



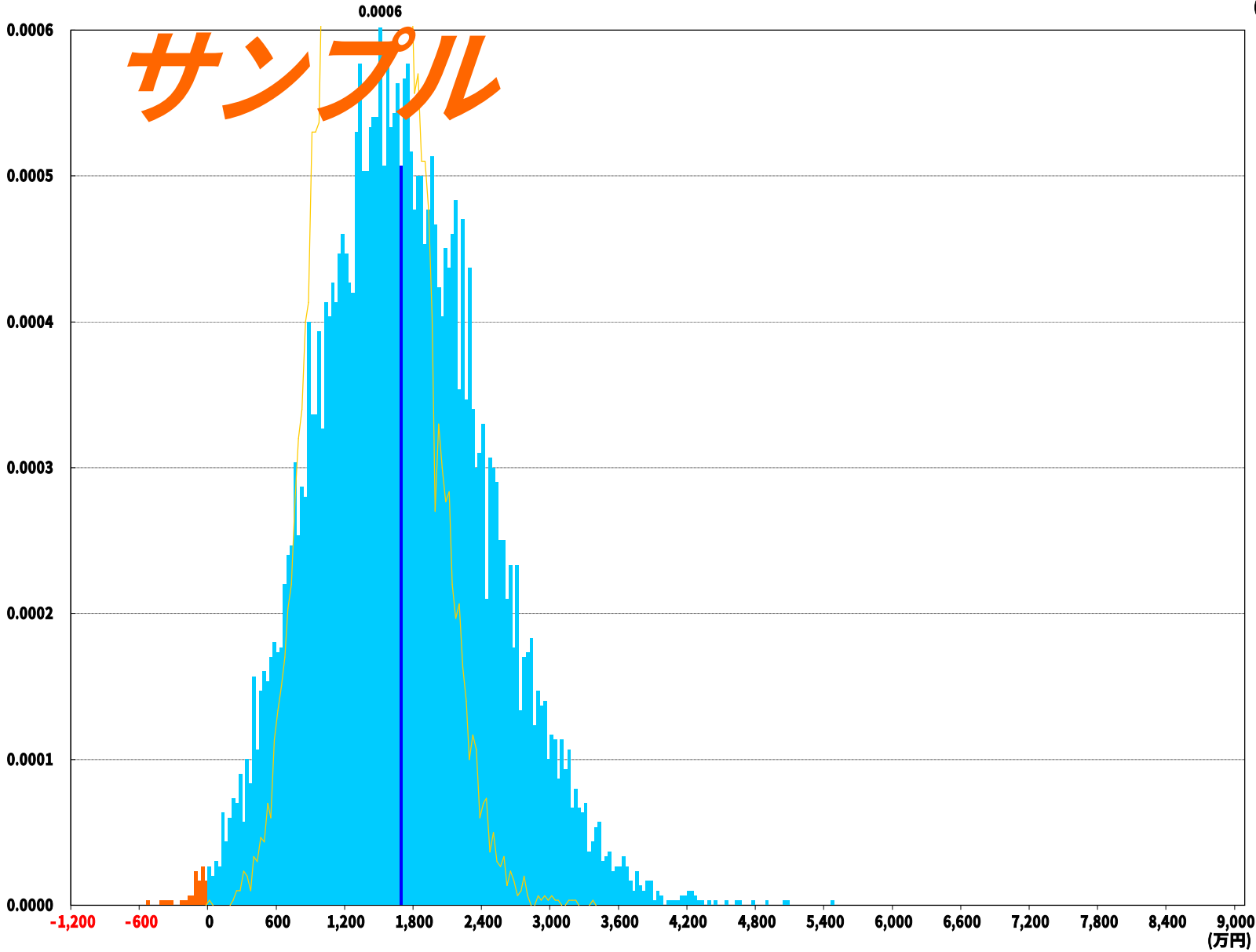
家族情報 (年末時点)

太郎様	50歳	
花子様	48歳	
一郎様	24歳	
次郎様	21歳	大学生

統計情報

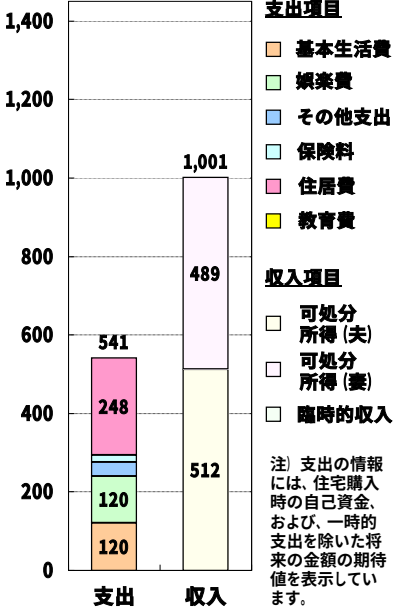
平均額	1,221万円
標準偏差	673万円
下側95%バリュアットリスク	175万円
上側95%バリュアットリスク	2,381万円

図表7-1-28-19 2025年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-28）



注) 横軸は2025年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

(万円) 支出・収入情報



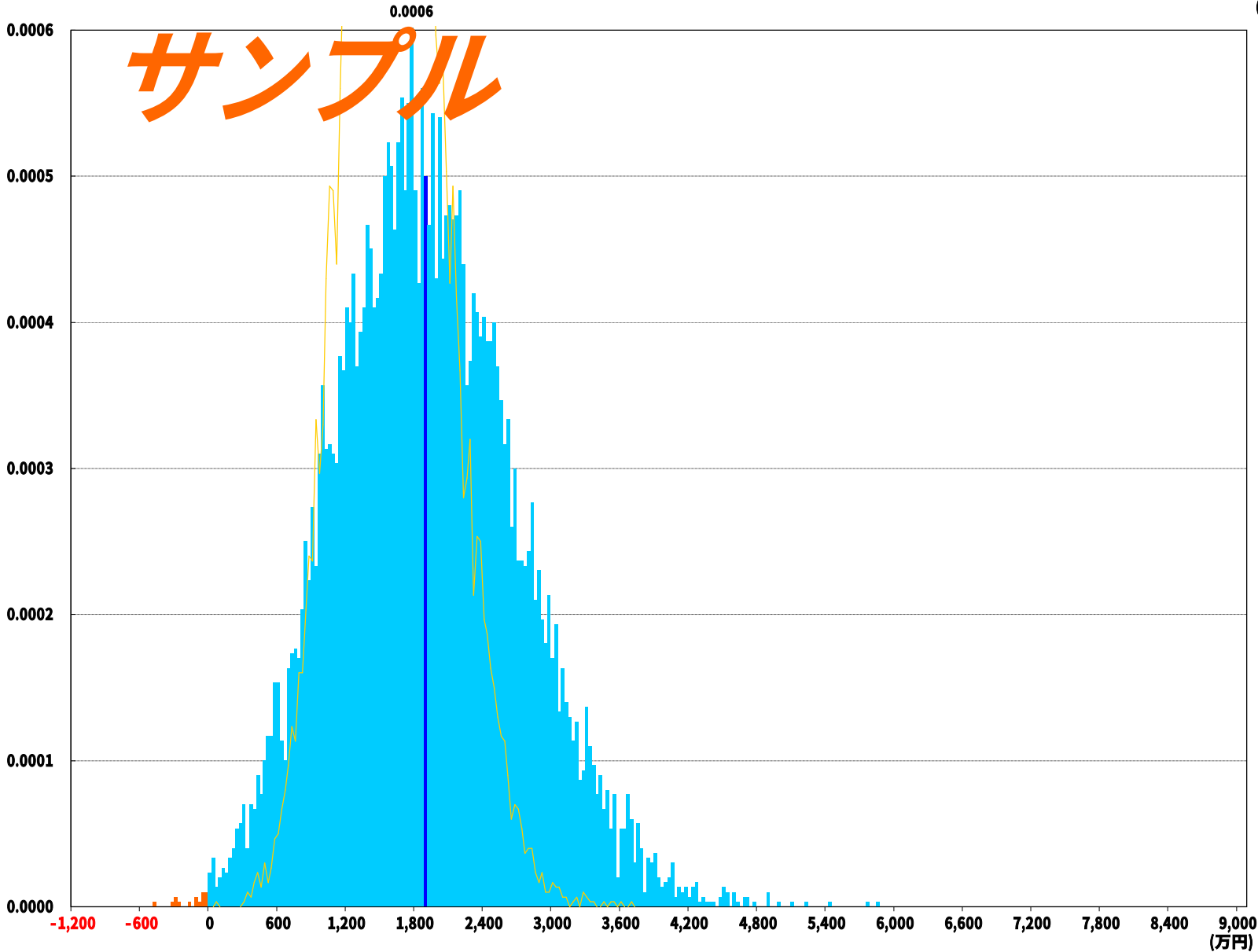
家族情報（年末時点）

太郎様	51歳	
花子様	49歳	
一郎様	25歳	
次郎様	22歳	

統計情報

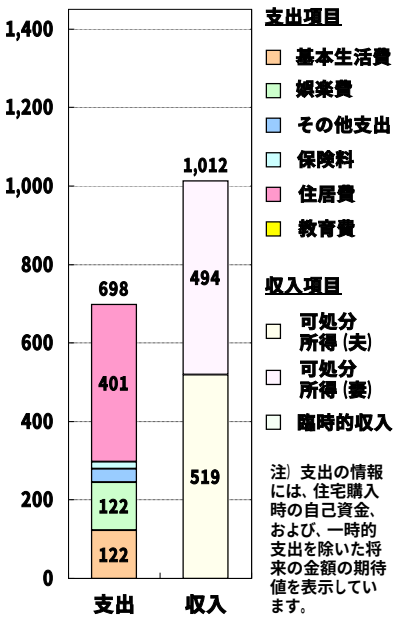
平均額	1,710万円
標準偏差	738万円
下側95%バリュアットリスク	554万円
上側95%バリュアットリスク	2,987万円

図表7-1-28-20 2026年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-28）



注) 横軸は2026年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。
面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。
オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

(万円) 支出・収入情報



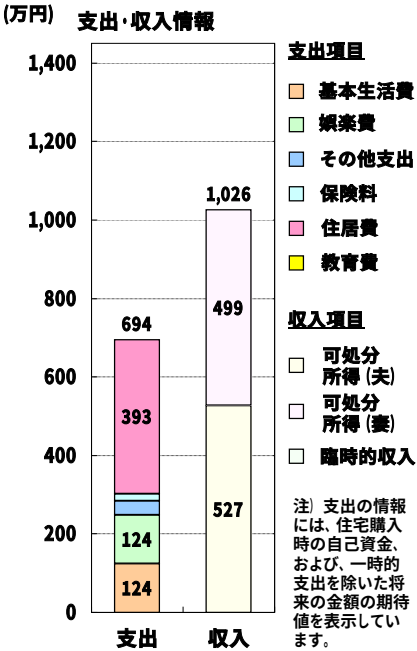
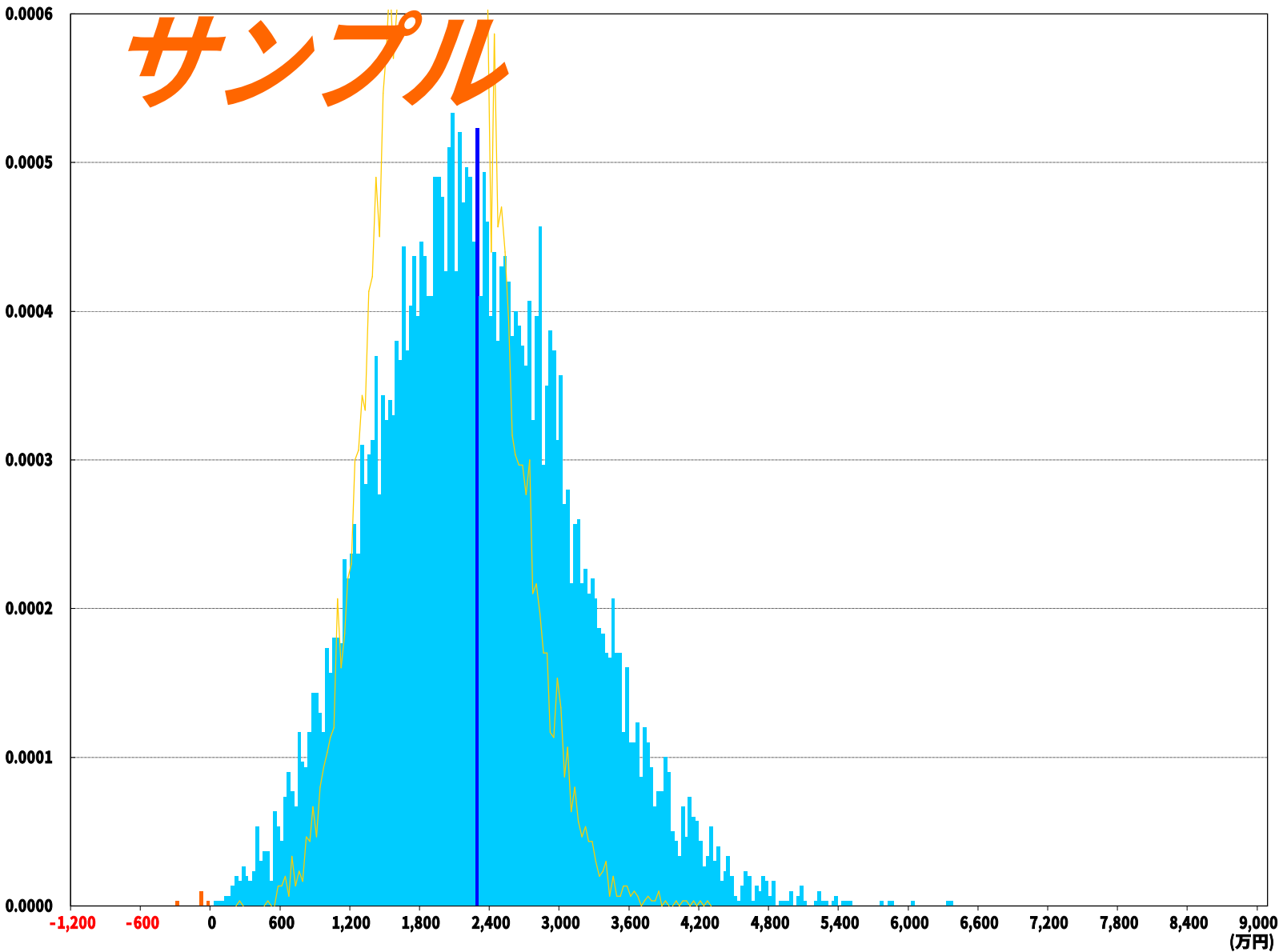
家族情報（年末時点）

太郎様	52歳	
花子様	50歳	
一郎様	26歳	
次郎様	23歳	

統計情報

平均額	1,914万円
標準偏差	784万円
下側95%バリュアットリスク	695万円
上側95%バリュアットリスク	3,271万円

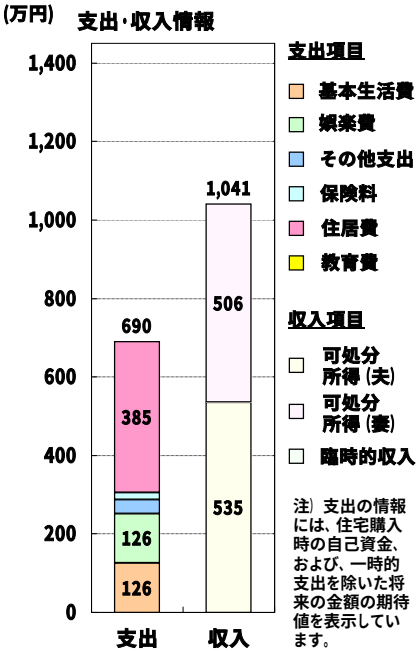
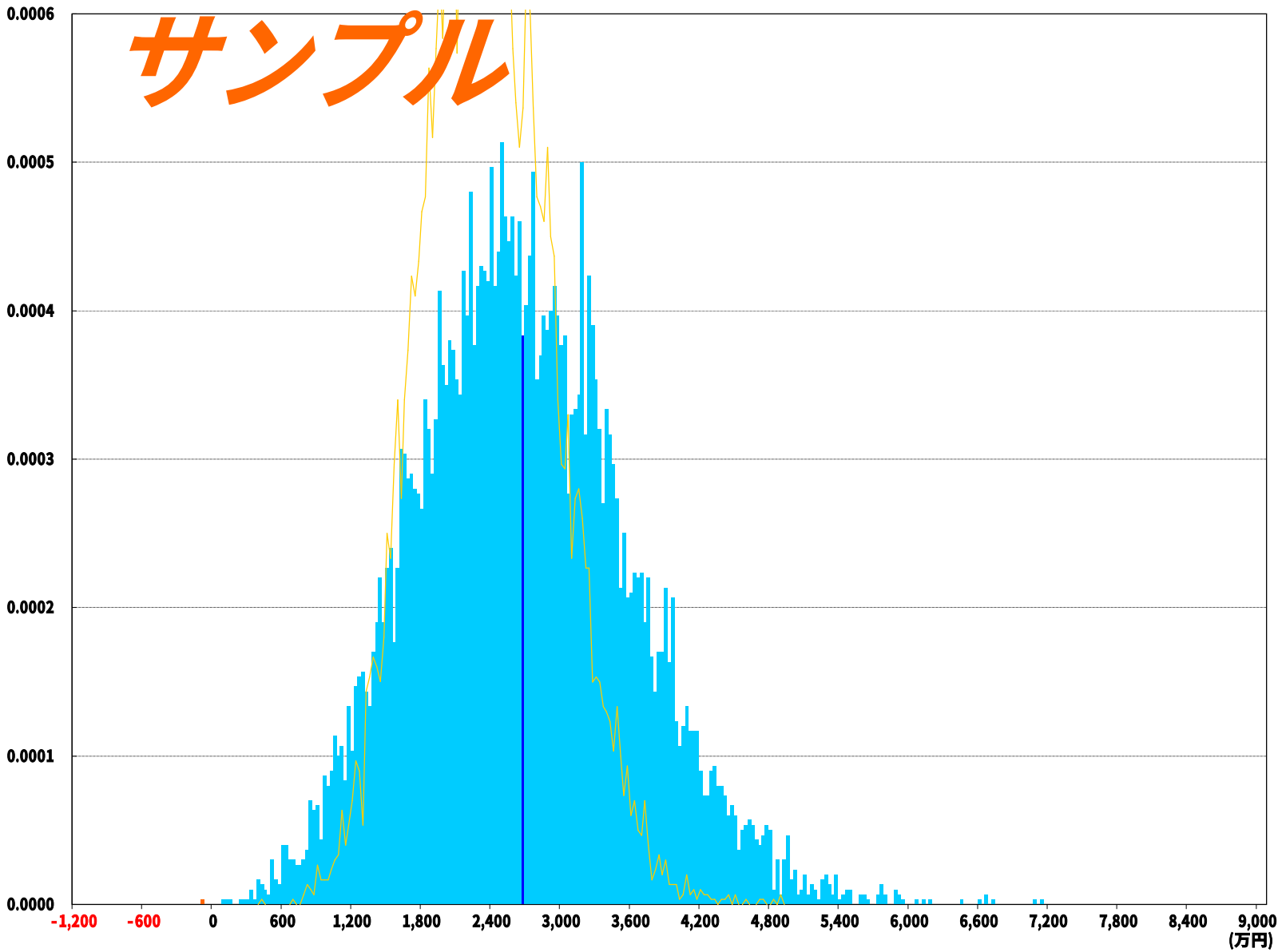
図表7-1-28-21 2027年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-28）



家族情報（年末時点）		
太郎様	53歳	
花子様	51歳	
一郎様	27歳	
次郎様	24歳	

統計情報	
平均額	2,284万円
標準偏差	846万円
下側95%バリュアットリスク	963万円
上側95%バリュアットリスク	3,738万円

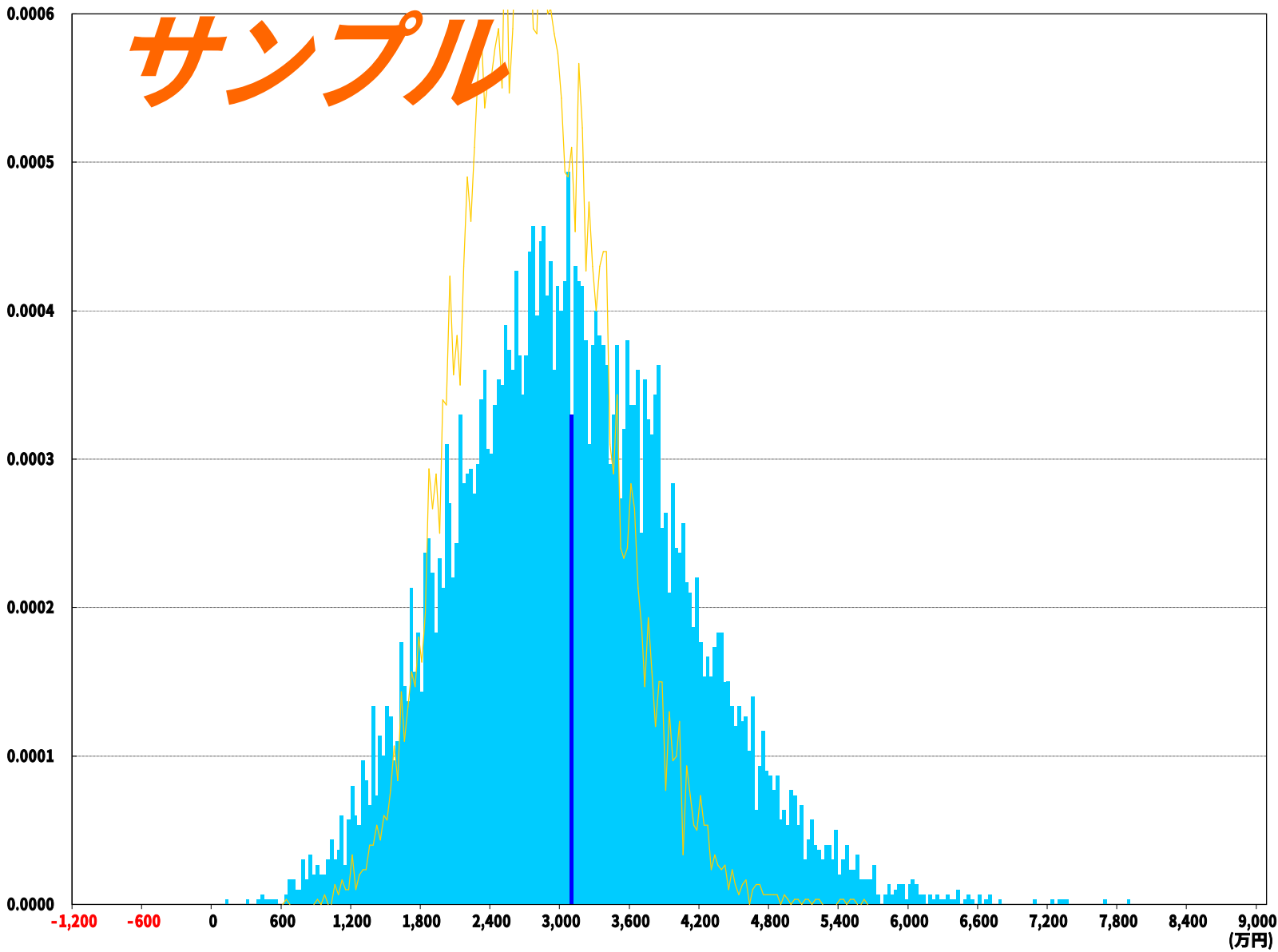
図表7-1-28-22 2028年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-28）



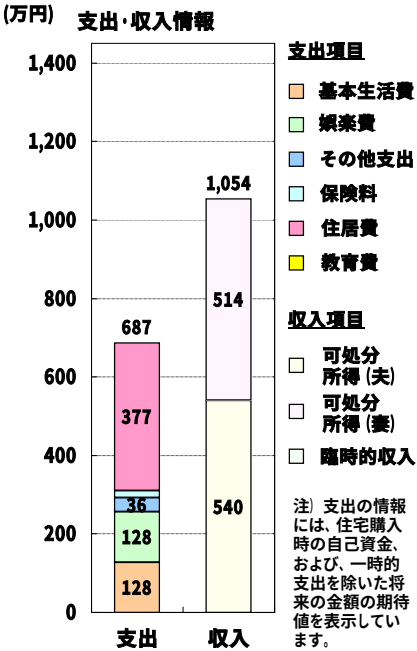
家族情報（年末時点）		
太郎様	54歳	
花子様	52歳	
一郎様	28歳	
次郎様	25歳	

統計情報	
平均額	2,678万円
標準偏差	911万円
下側95%バリュアットリスク	1,255万円
上側95%バリュアットリスク	4,231万円

図表7-1-28-23 2029年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-28）



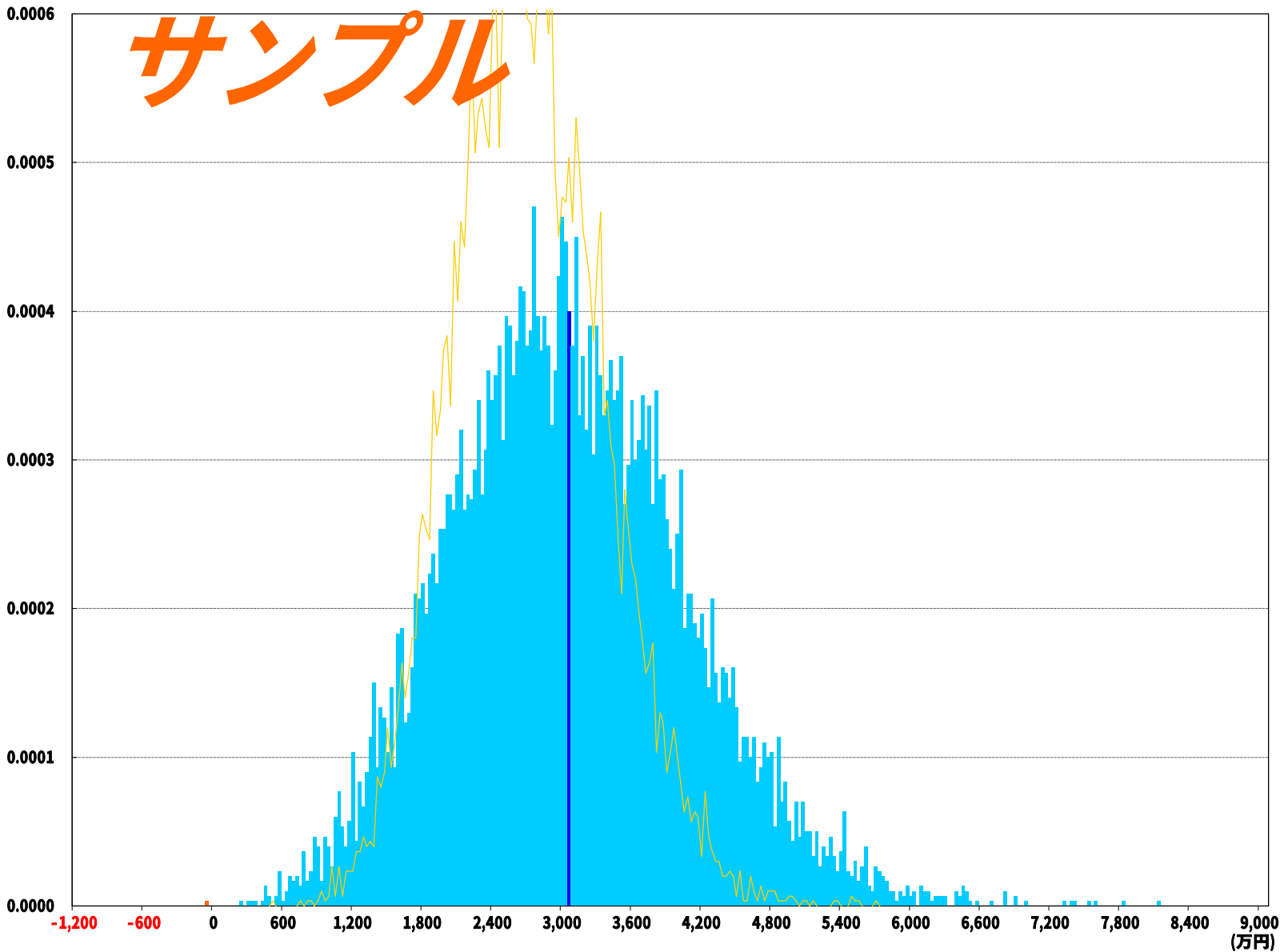
注) 横軸は2029年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



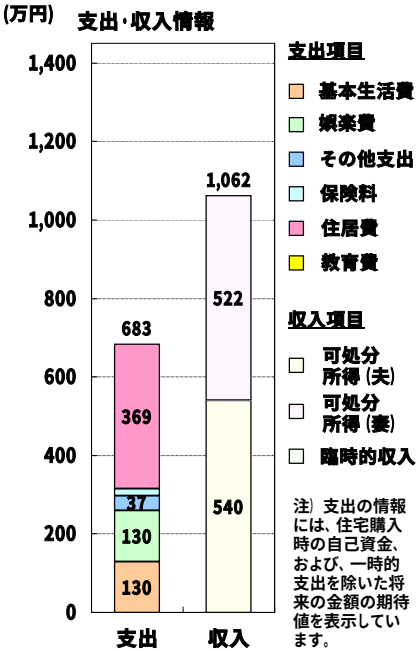
家族情報（年末時点）		
太郎様	55歳	
花子様	53歳	
一郎様	29歳	
次郎様	26歳	

統計情報	
平均額	3,099万円
標準偏差	980万円
下側95%バリュアットリスク	1,562万円
上側95%バリュアットリスク	4,773万円

図表7-1-28-24 2030年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-28)



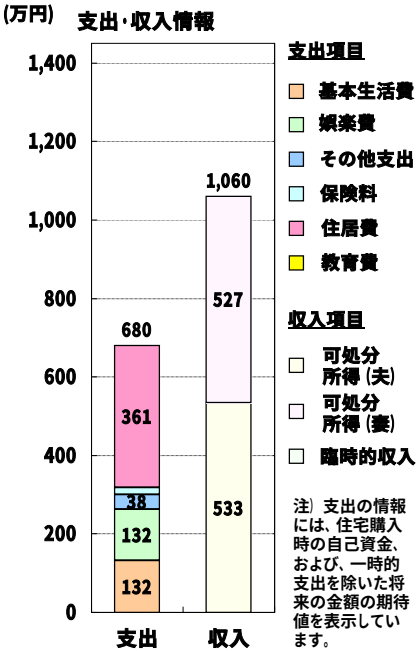
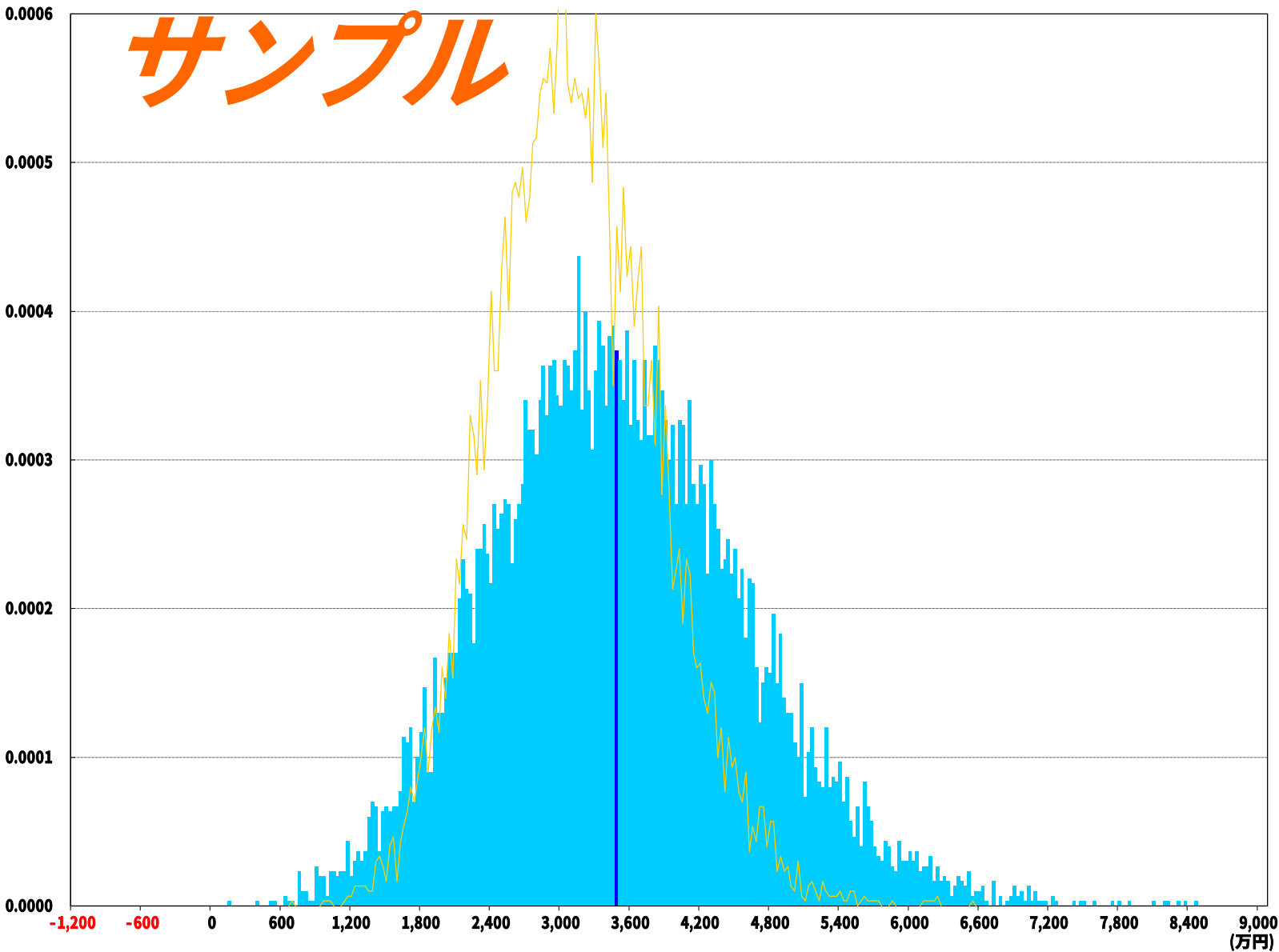
注) 横軸は2030年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンススキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報 (年末時点)		
太郎様	56歳	
花子様	54歳	
一郎様	30歳	
次郎様	27歳	

統計情報	
平均額	3,071万円
標準偏差	1,013万円
下側95%バリュアットリスク	1,483万円
上側95%バリュアットリスク	4,807万円

図表7-1-28-25 2031年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-28)

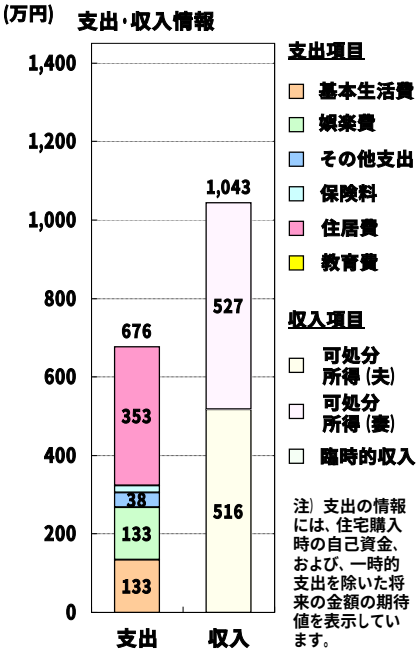
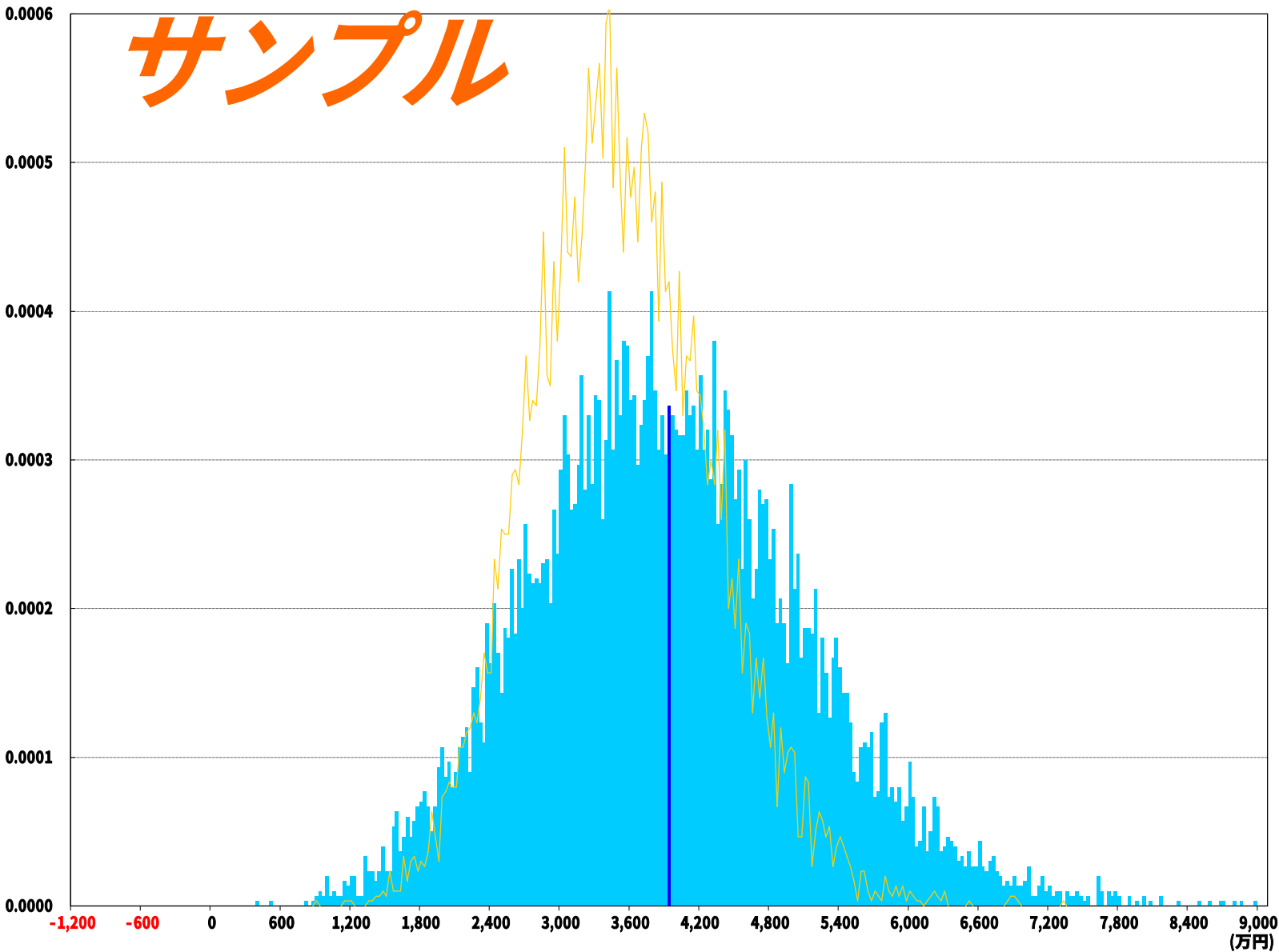


家族情報 (年末時点)		
太郎様	57歳	
花子様	55歳	
一郎様	31歳	
次郎様	28歳	

統計情報	
平均額	3,509万円
標準偏差	1,089万円
下側95%バリュアットリスク	1,815万円
上側95%バリュアットリスク	5,382万円

注) 横軸は2031年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-28-26 2032年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-28）

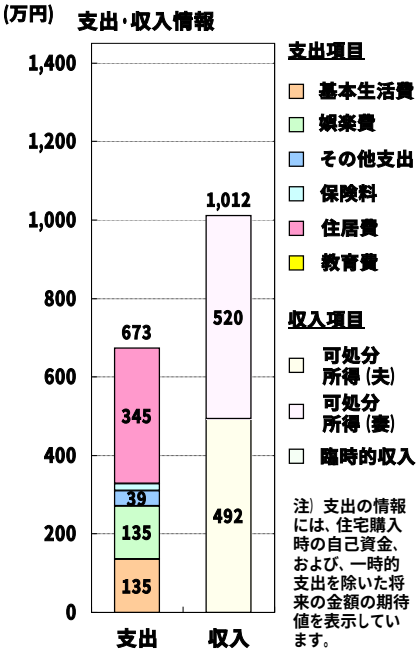
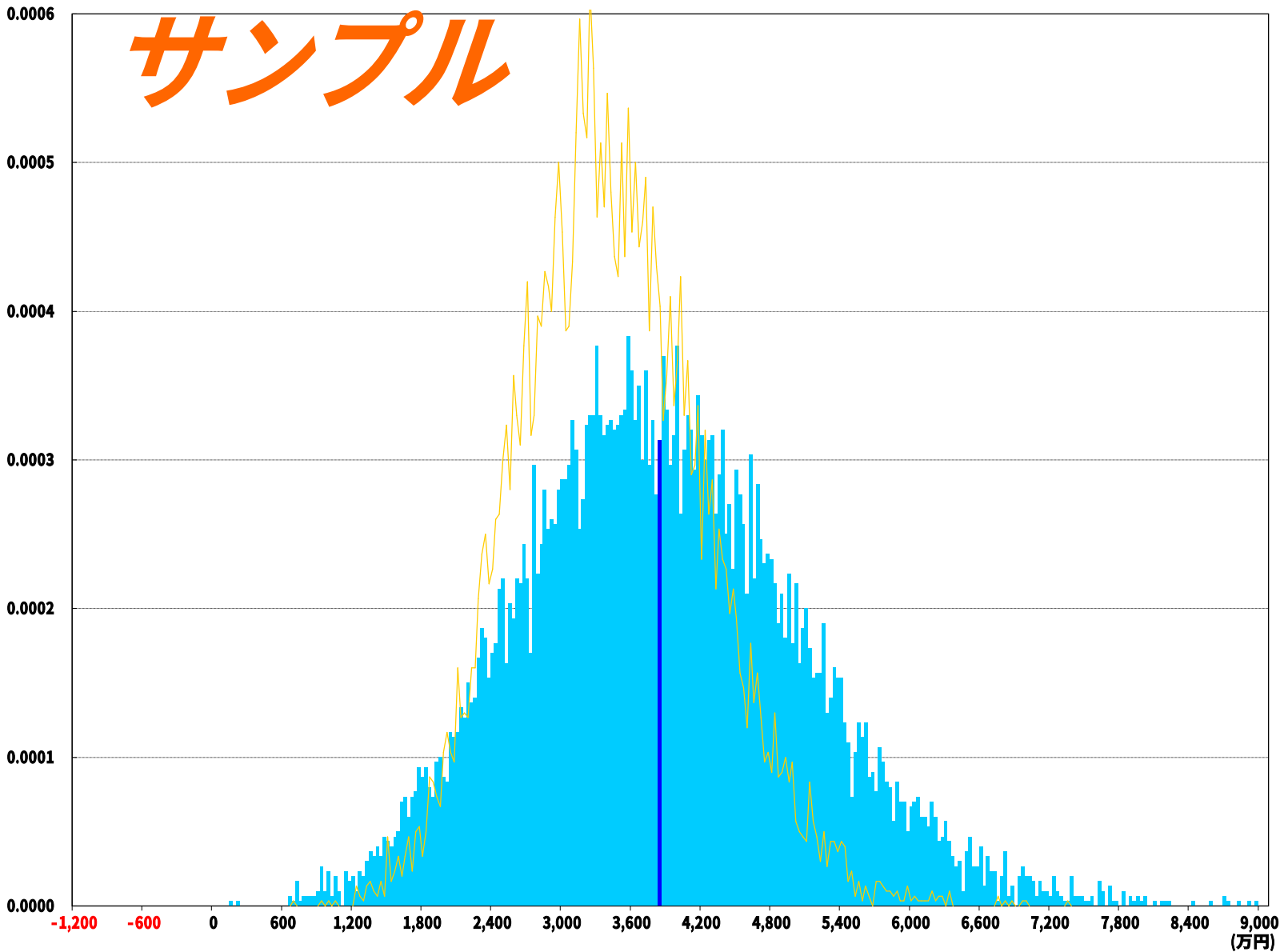


家族情報 (年末時点)		
太郎様	58歳	
花子様	56歳	
一郎様	32歳	
次郎様	29歳	

統計情報	
平均額	3,941万円
標準偏差	1,169万円
下側95%バリュアットリスク	2,122万円
上側95%バリュアットリスク	5,939万円

注) 横軸は2032年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

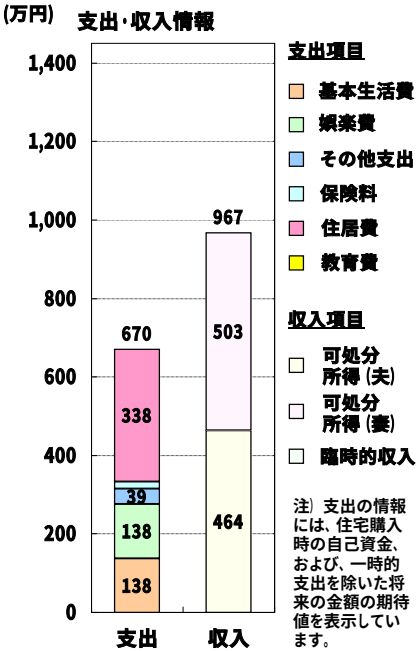
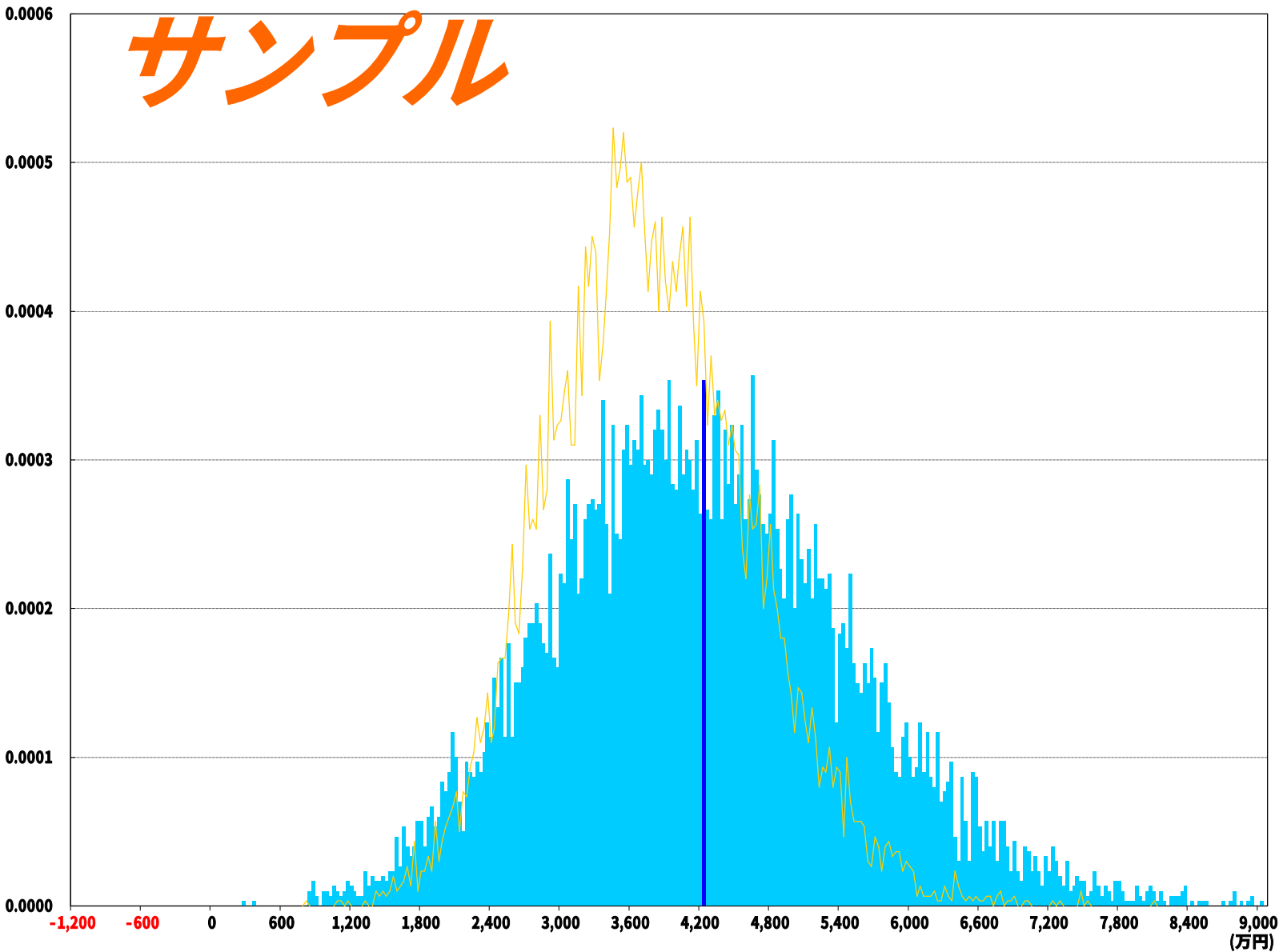
図表7-1-28-27 2033年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-28)



家族情報 (年末時点)		
太郎様	59歳	
花子様	57歳	
一郎様	33歳	
次郎様	30歳	

統計情報	
平均額	3,865万円
標準偏差	1,205万円
下側95%バリュアットリスク	1,982万円
上側95%バリュアットリスク	5,936万円

図表7-1-28-28 2034年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-28）

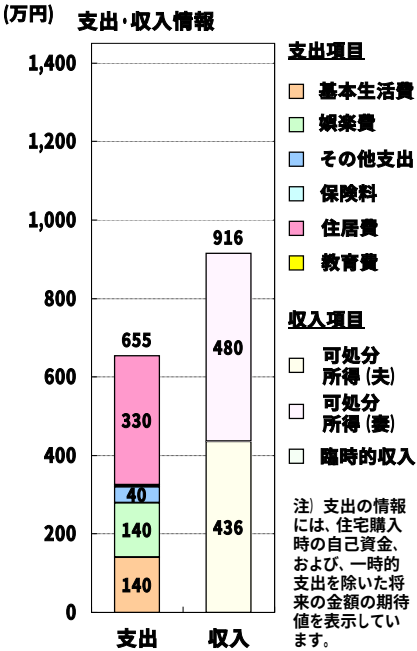
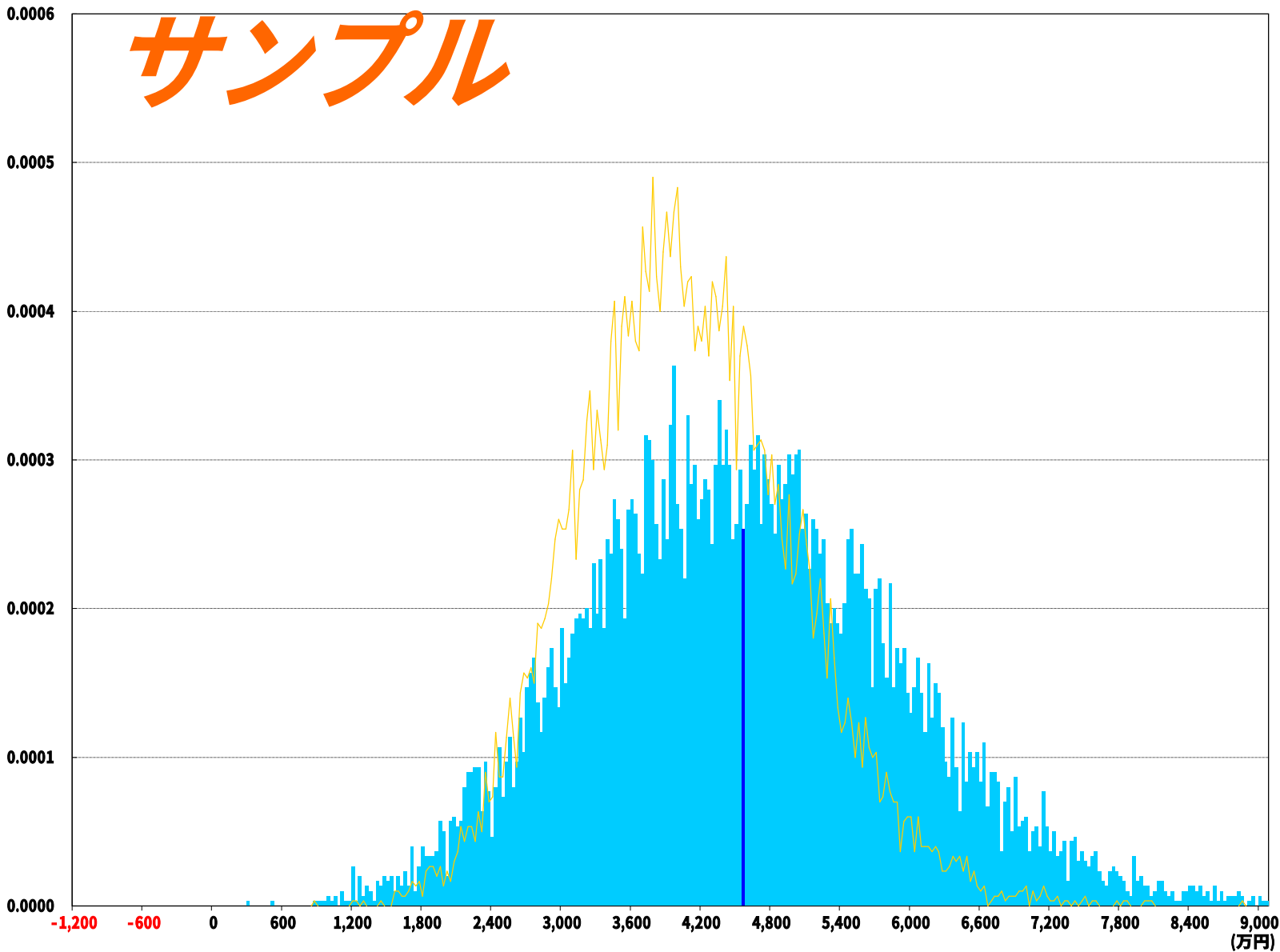


家族情報（年末時点）		
太郎様	60歳	
花子様	58歳	
一郎様	34歳	
次郎様	31歳	

統計情報	
平均額	4,233万円
標準偏差	1,285万円
下側95%バリュアットリスク	2,226万円
上側95%バリュアットリスク	6,440万円

注) 横軸は2034年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

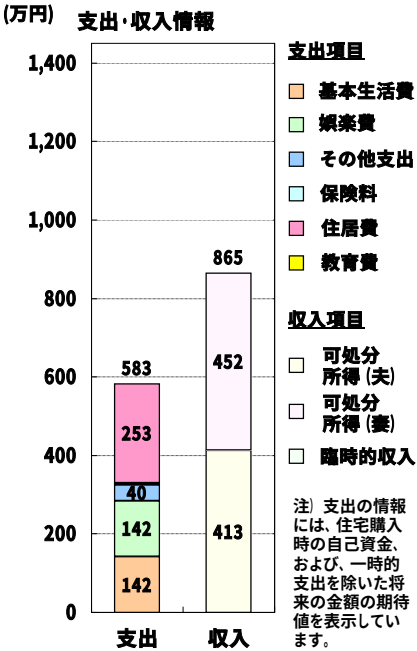
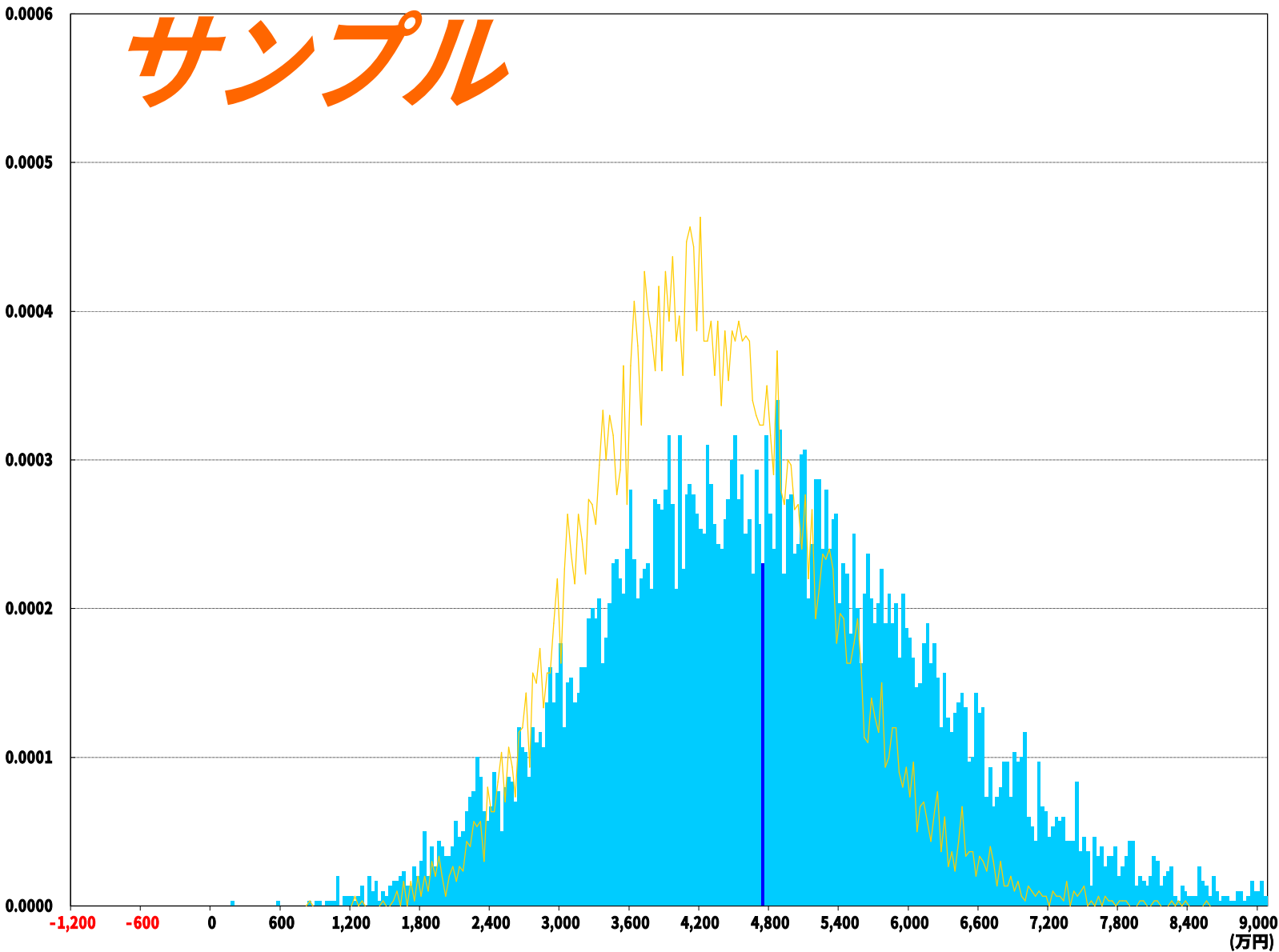
図表7-1-28-29 2035年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-28）



家族情報（年末時点）		
太郎様	61歳	
花子様	59歳	
一郎様	35歳	
次郎様	32歳	

統計情報	
平均額	4,569万円
標準偏差	1,365万円
下側95%バリュアットリスク	2,440万円
上側95%バリュアットリスク	6,907万円

図表7-1-28-30 2036年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-28)



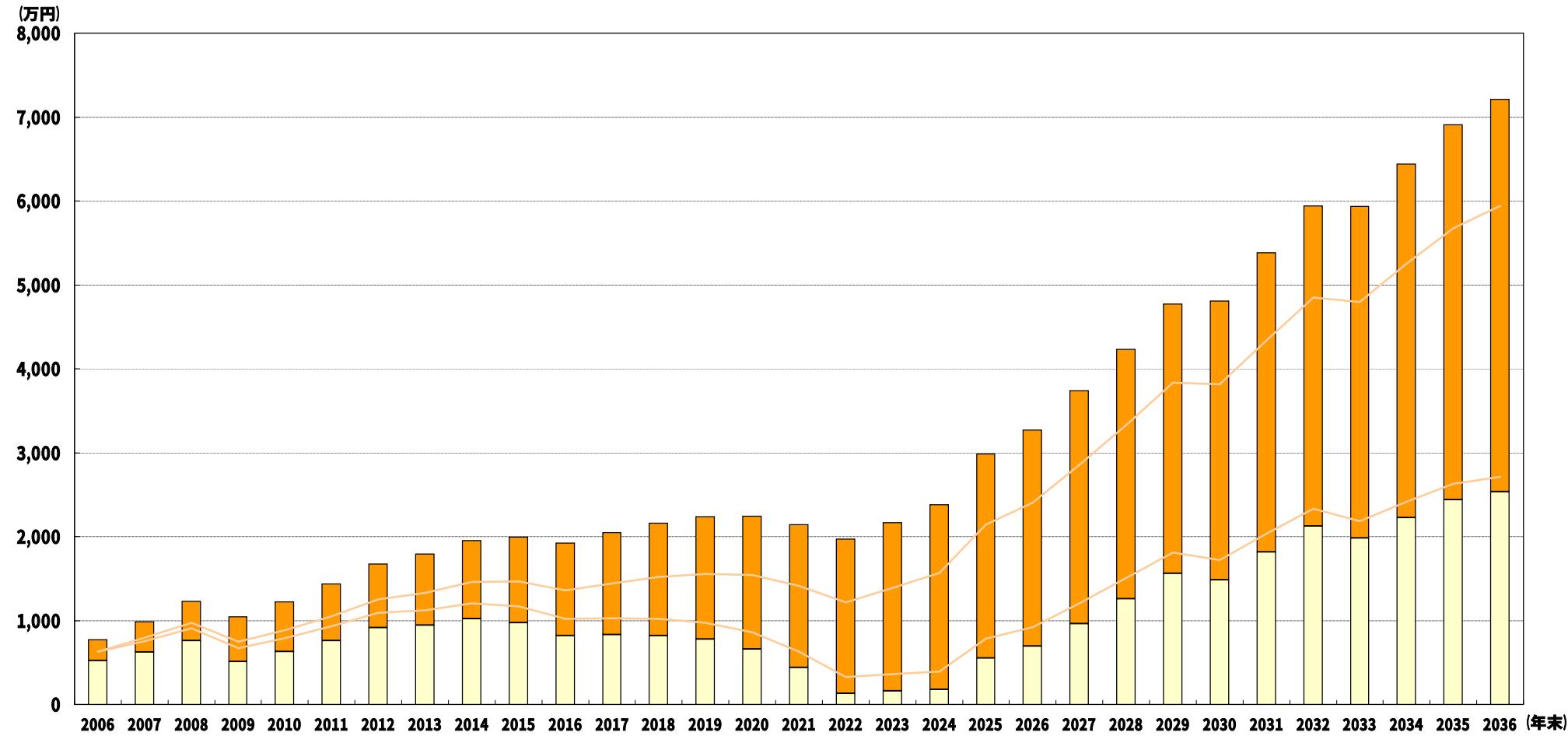
家族情報 (年末時点)		
太郎様	62歳	
花子様	60歳	
一郎様	36歳	
次郎様	33歳	

統計情報	
平均額	4,765万円
標準偏差	1,434万円
下側95%バリュアットリスク	2,533万円
上側95%バリュアットリスク	7,211万円

注) 横軸は2036年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表8-1-28 90%確率での資金残高範囲の推移 (シナリオ1-28)

年	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	
経過年数	現在	1年後	2年後	3年後	4年後	5年後	6年後	7年後	8年後	9年後	10年後	11年後	12年後	13年後	14年後	15年後	16年後	17年後	18年後	19年後	20年後	21年後	22年後	23年後	24年後	25年後	26年後	27年後	28年後	29年後	30年後	
下側95%VaR	500	523	621	757	511	628	711	942	1,021	971	818	833	821	776	659	436	130	161	175	554	695	963	1,255	1,562	1,483	1,815	2,122	1,982	2,226	2,440	2,533	
平均値	500	641	793	974	759	902	1,073	1,265	1,335	1,454	1,449	1,336	1,396	1,444	1,454	1,400	1,233	996	1,109	1,221	1,710	1,914	2,284	2,678	3,099	3,071	3,509	3,941	3,865	4,233	4,569	4,765
上側95%VaR	500	769	988	1,229	1,042	1,220	1,434	1,673	1,789	1,954	1,996	1,924	2,050	2,163	2,235	2,244	2,141	1,973	2,166	2,381	2,987	3,271	3,738	4,231	4,773	4,807	5,382	5,939	5,936	6,440	6,907	7,211



注) 横軸が年、縦軸が資金残高を表しています。将来の資金残高が90%の確率でオレンジ色の棒グラフの範囲の金額をとると推定されることを表しています。
オレンジ色の2本の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの90%確率での資金残高範囲の推移を比較のために表示したものです。

サンプル

シナリオ1-29 スキニングデータ

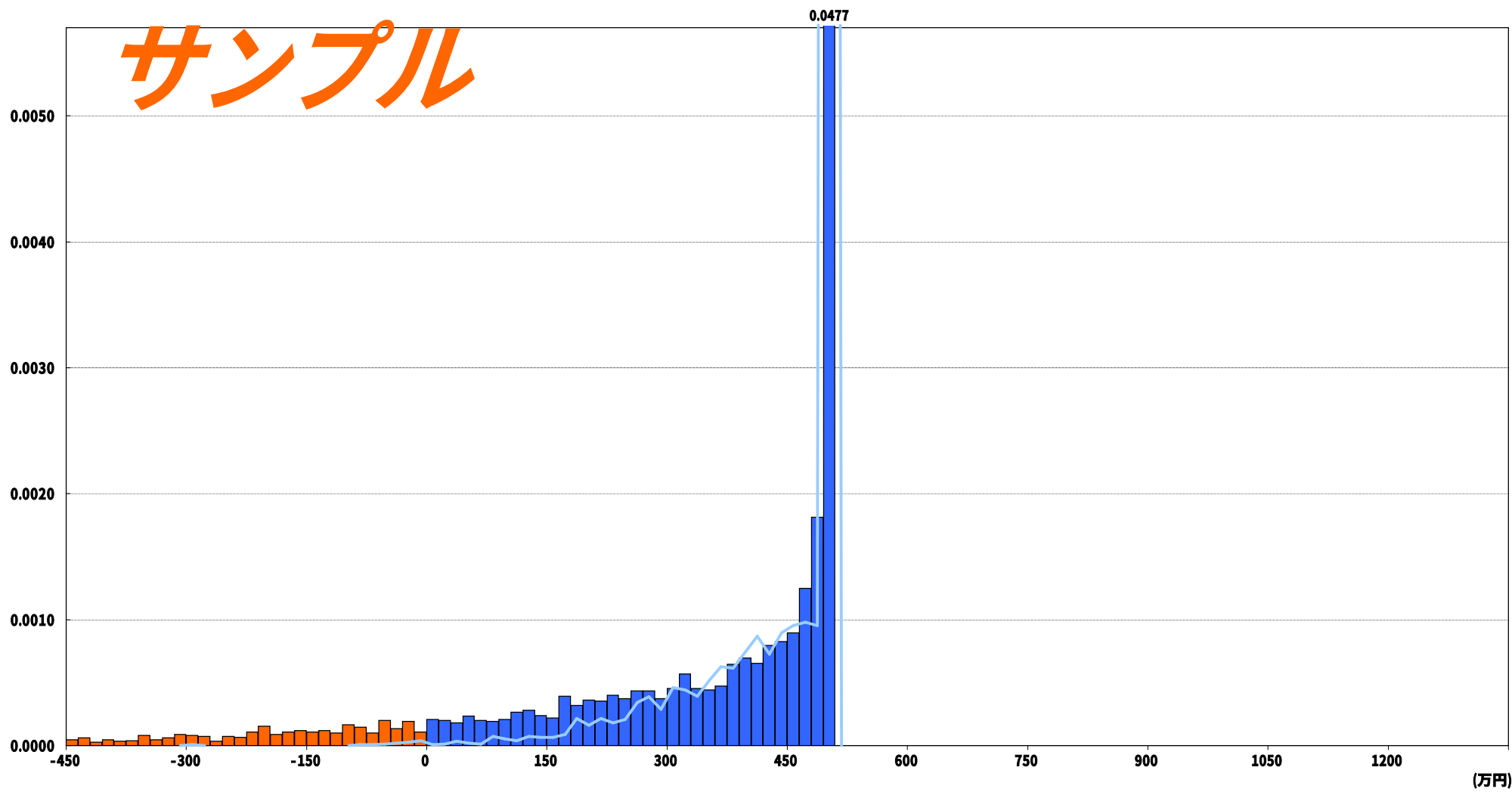
太郎様の給与カーブ	日本型
花子様の給与カーブ	日本型
無担保ローンの条件	使用しない
太郎様の給与収入	景気の影響の受けやすさは平均的
花子様の給与収入	景気の影響の受けやすさは平均的

期待超過リターン	3.5%
リスク資産ボラティリティ	25.0%

投資額	400万円
追加条件	年初の資金残高がマイナスの場合は投資は行わない。

注1) スキニングデータは、グラフ間の比較のしやすさや重要な部分を見やすくする等の目的で、グラフ縦軸の上方の一部を表示していない場合があります。
この場合、縦軸の最大値をグラフの外側に数字で表示しています。

図表5-1-29 資金残高最小額の分布、および、破綻確率（シナリオ1-29）



将来の支出を予定通り行えなくなる可能性 (破綻確率) は4.2%です。

平均額	426万円
標準偏差	177万円

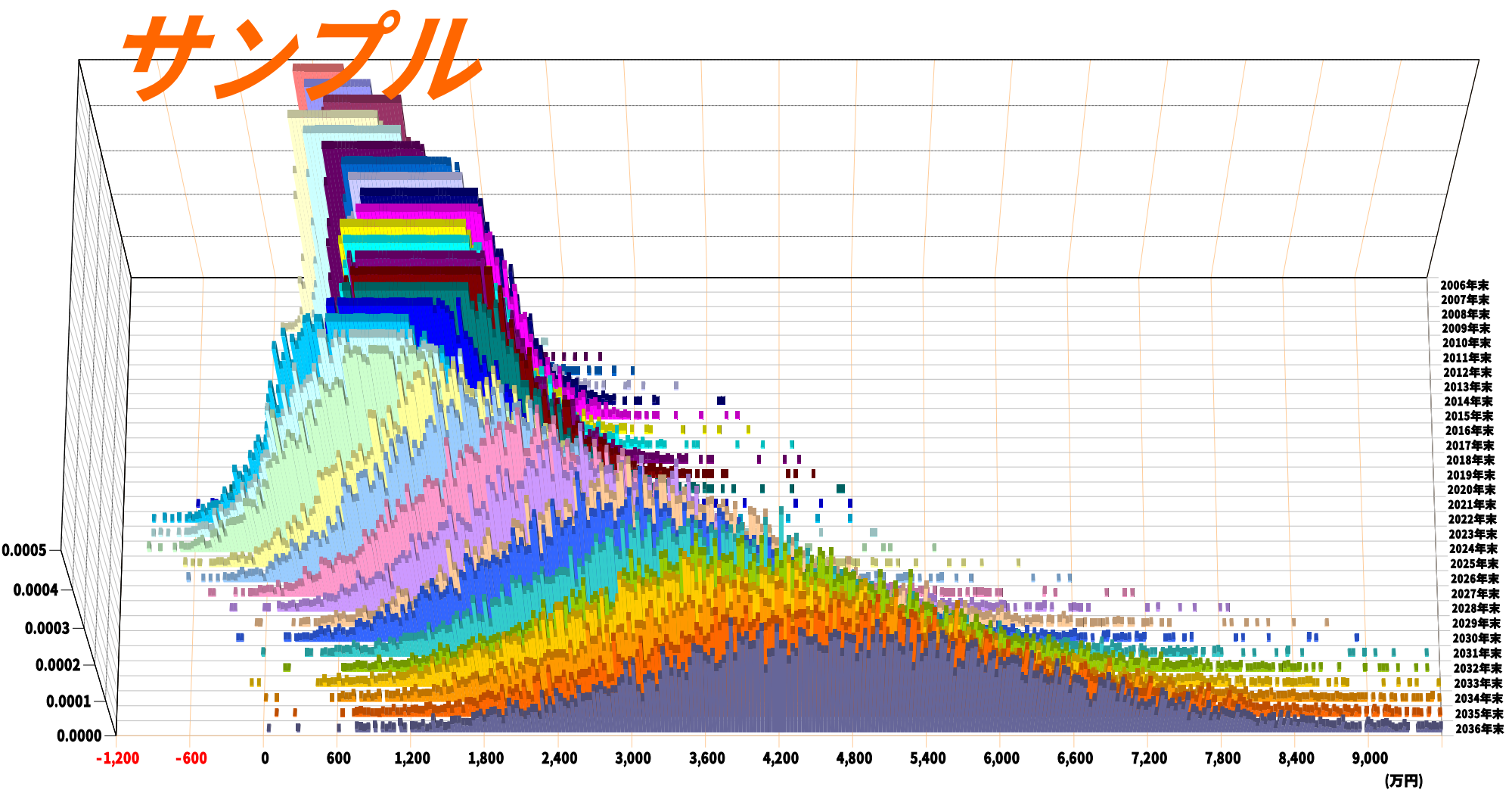
下側95%バリュアットリスク	17万円
上側95%バリュアットリスク	509万円

注) 横軸は将来に渡っての資金残高の最小額、縦軸はその資金残高の最小額が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、棒グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。

資金残高の最小額がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色で表示しています。この部分の面積が破綻確率となります。

水色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンススキニングでの資金残高最小額の分布を比較のために表示したものです。

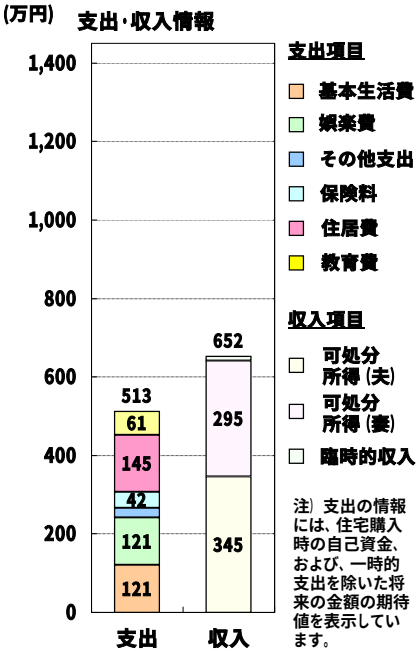
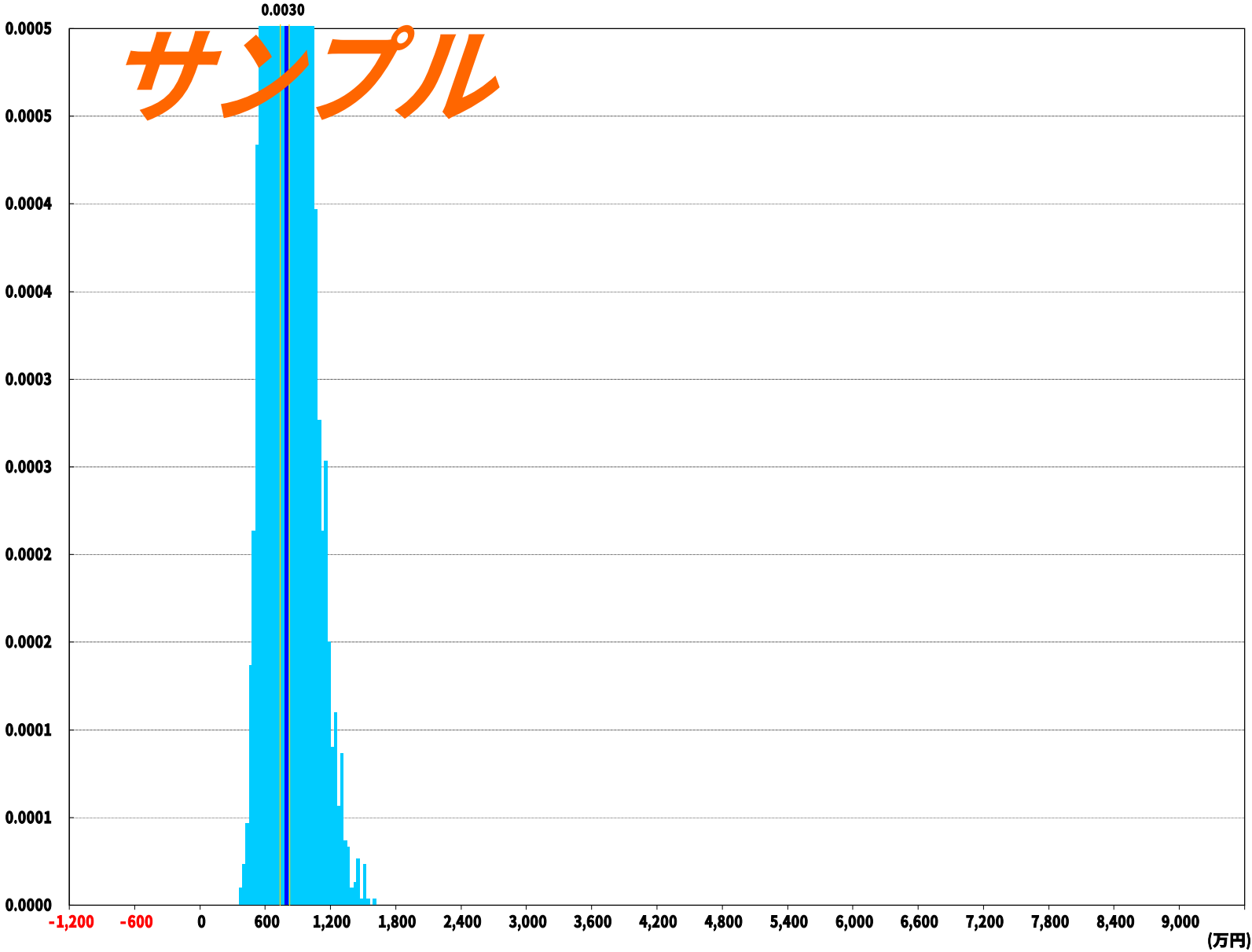
図表6-1-29 資金残高分布の推移 (シナリオ1-29)



シナリオID	太郎様の給与カーブ	花子様の給与カーブ	無担保ローンの条件	資金残高最小額95%ハ'リュ-アットリスク	破綻確率
1-29	日本型	日本型	使用しない	17万円	4.2%

注) 横軸が資金残高、縦軸がその資金残高が発生する確率、奥行軸が年を表しています。将来の資金残高分布の変化をダイナミックに表示することを目的としたグラフであるため、数字や形状が分かりにくい部分があります。
詳細については次ページ以降の各年ごとの資金残高の分布をご参照下さい。

図表7-1-29-1 2007年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-29)

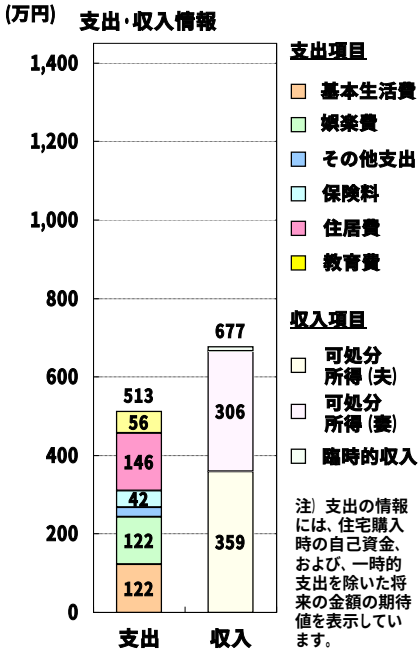
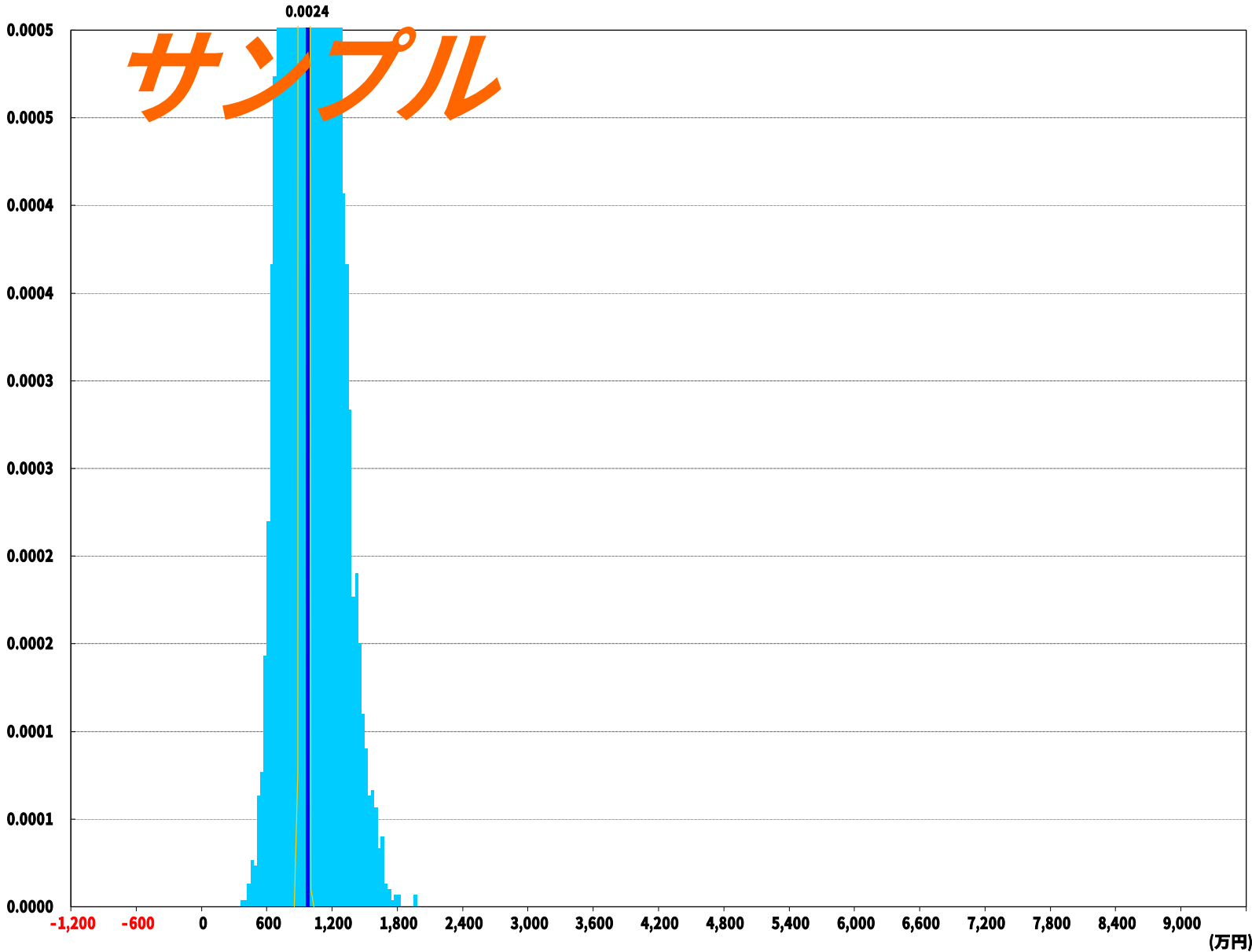


家族情報 (年末時点)		
太郎様	33歳	
花子様	31歳	
一郎様	7歳	小学生
次郎様	4歳	幼稚園生

統計情報	
平均額	800万円
標準偏差	150万円
下側95%バリュアットリスク	576万円
上側95%バリュアットリスク	1,059万円

注) 横軸は2007年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-29-2 2008年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-29)

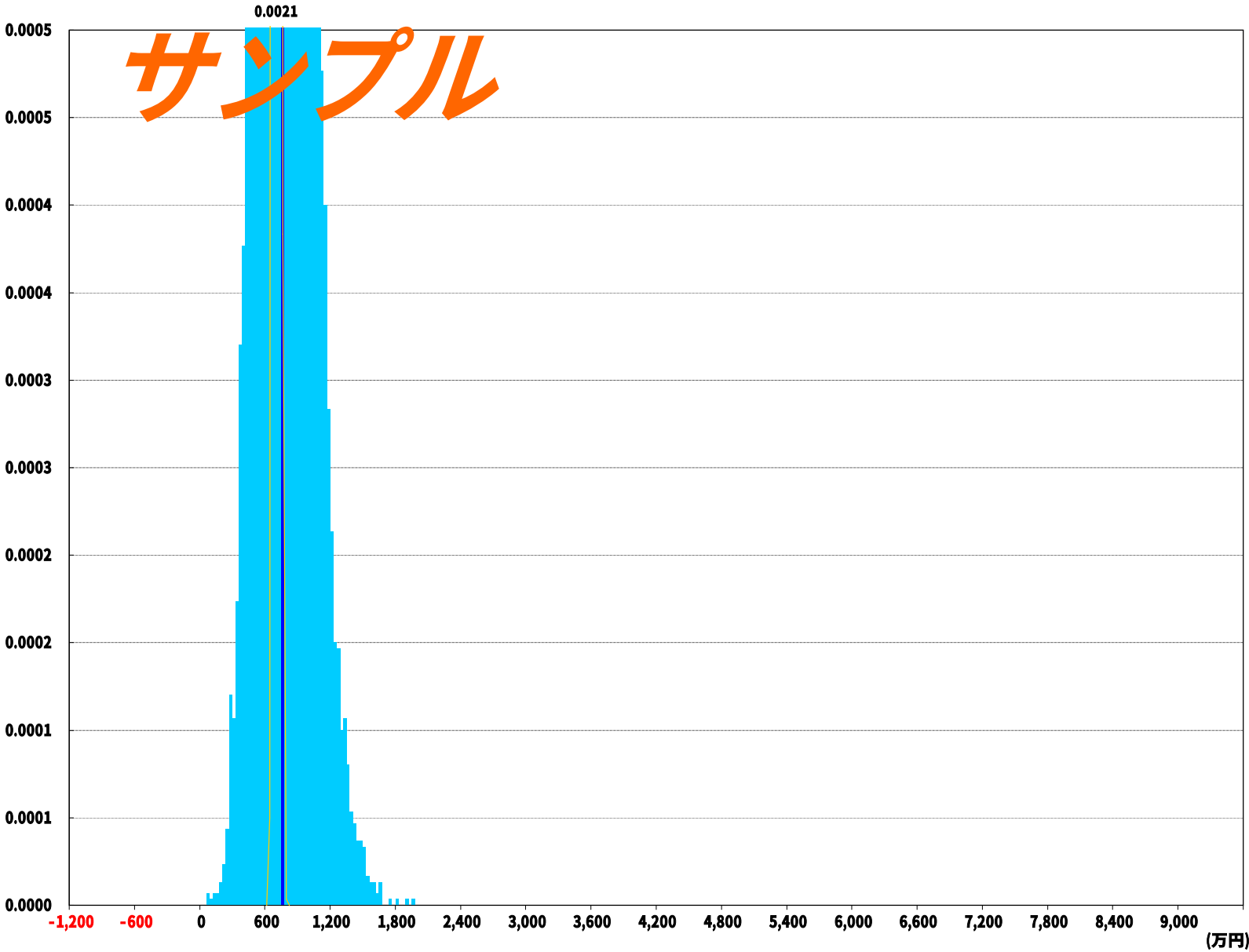


家族情報 (年末時点)		
太郎様	34歳	
花子様	32歳	
一郎様	8歳	小学生
次郎様	5歳	幼稚園生

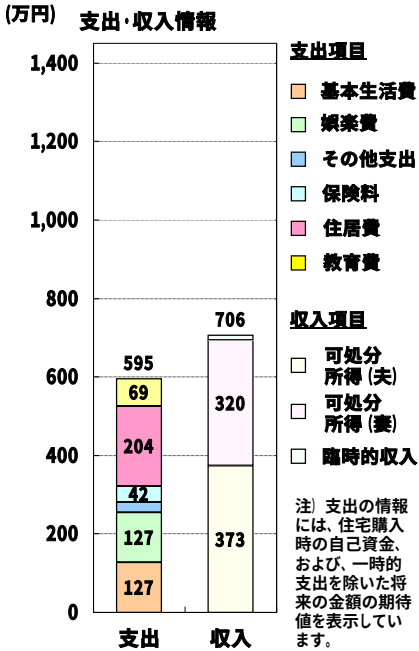
統計情報	
平均額	985万円
標準偏差	189万円
下側95%バリュアットリスク	701万円
上側95%バリュアットリスク	1,321万円

注) 横軸は2008年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-29-3 2009年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-29)



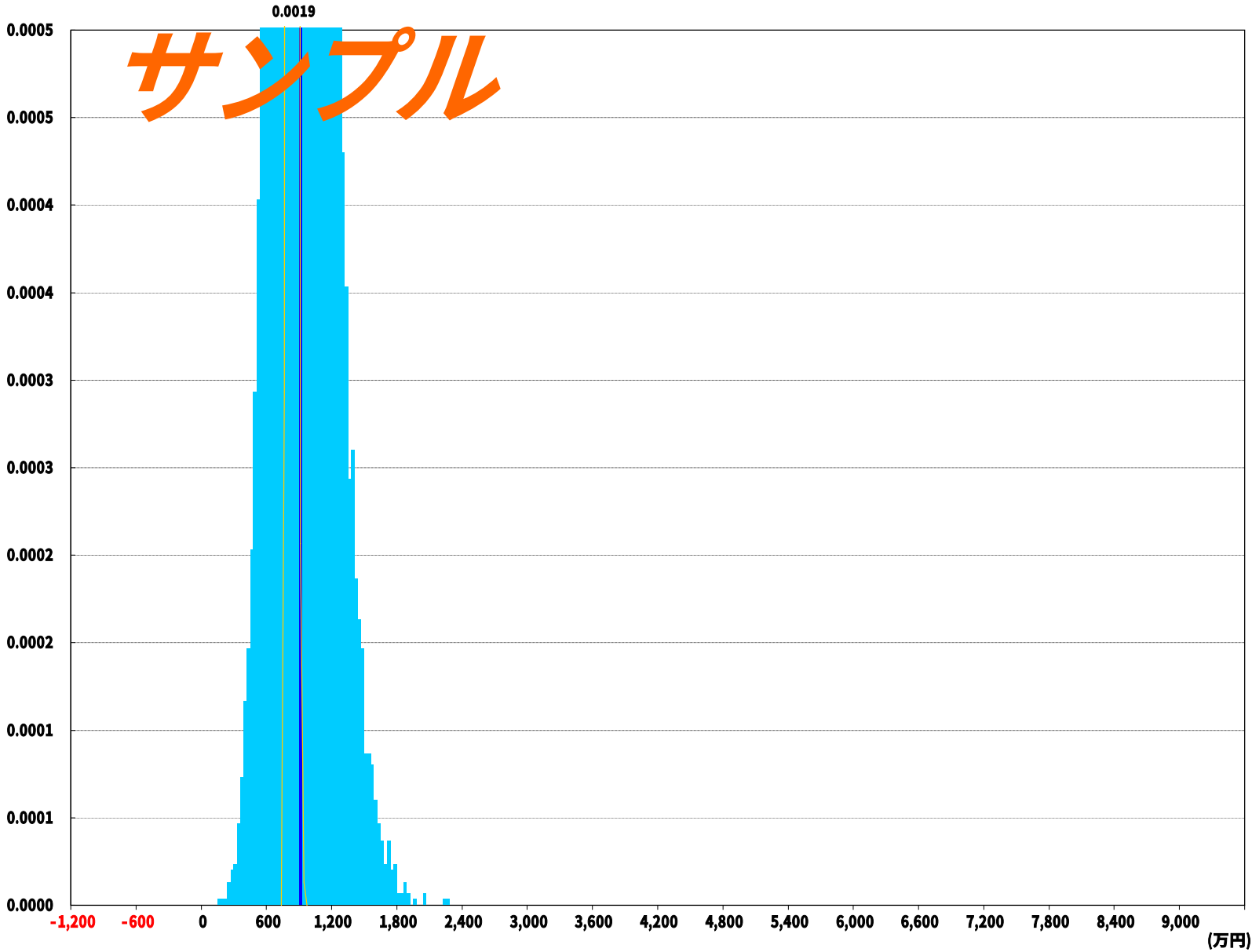
注) 横軸は2009年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



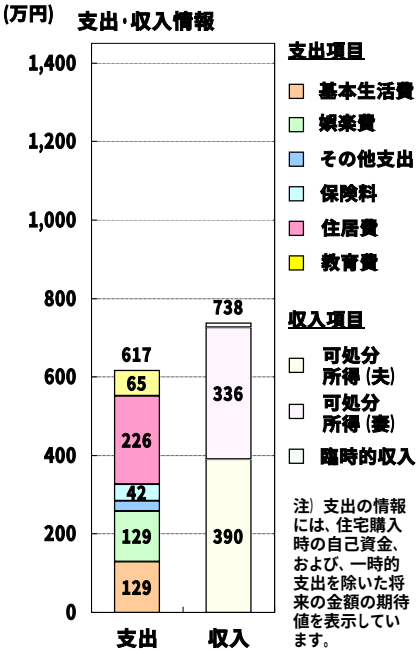
家族情報 (年末時点)		
太郎様	35歳	
花子様	33歳	
一郎様	9歳	小学生
次郎様	6歳	小学生

統計情報	
平均額	773万円
標準偏差	215万円
下側95%バリュアットリスク	448万円
上側95%バリュアットリスク	1,147万円

図表7-1-29-4 2010年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-29)



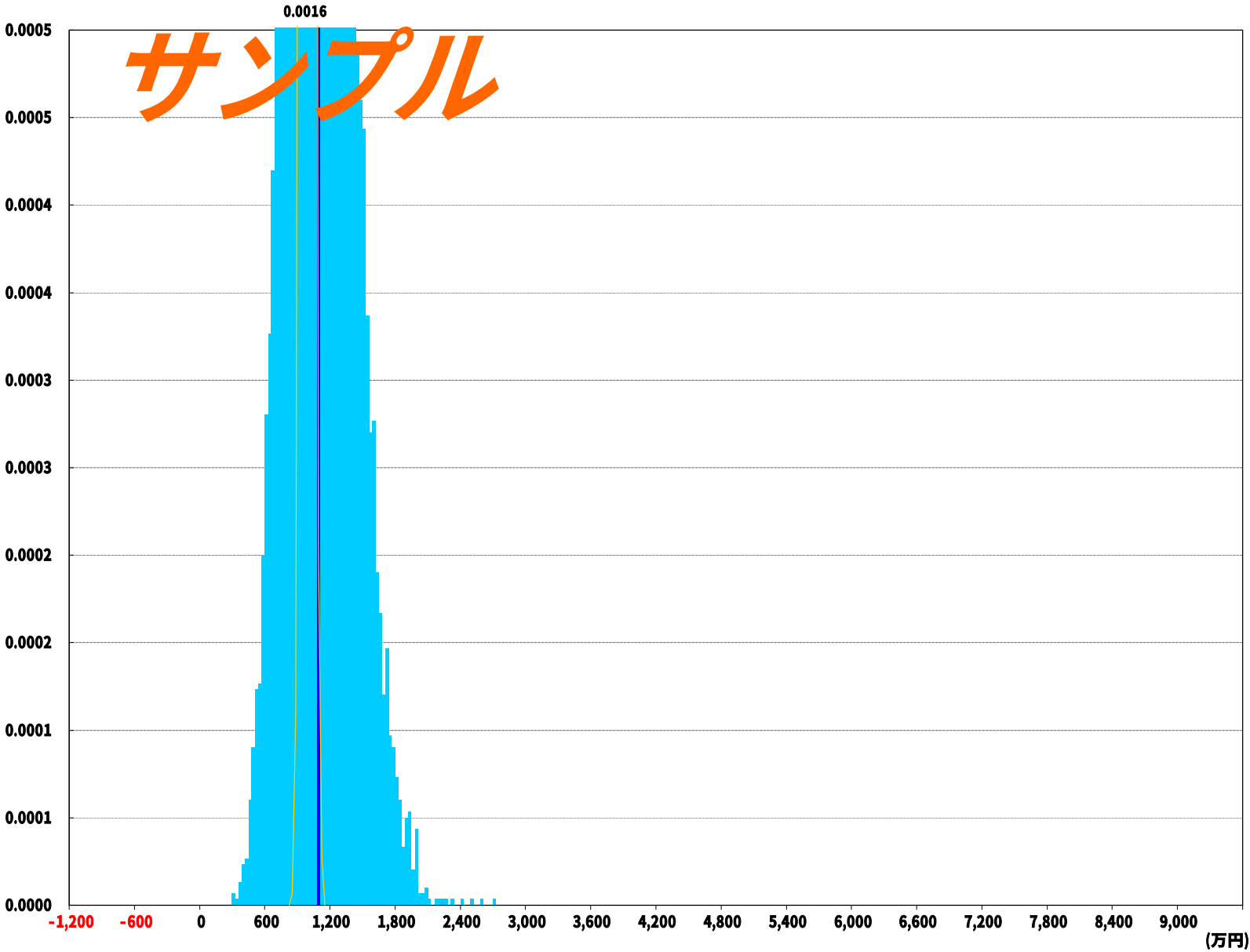
注) 横軸は2010年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



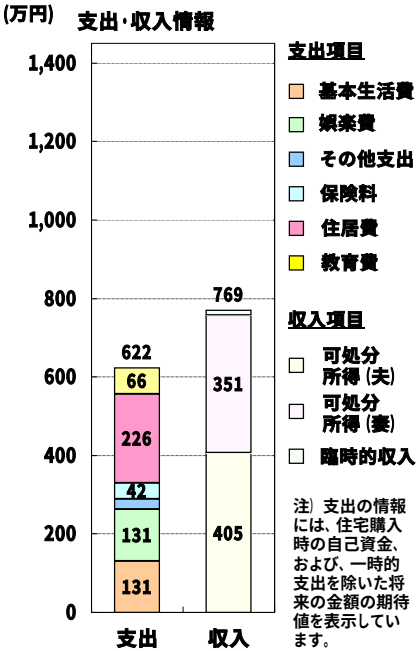
家族情報 (年末時点)		
太郎様	36歳	
花子様	34歳	
一郎様	10歳	小学生
次郎様	7歳	小学生

統計情報	
平均額	920万円
標準偏差	242万円
下側95%バリュアットリスク	556万円
上側95%バリュアットリスク	1,340万円

図表7-1-29-5 2011年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-29)



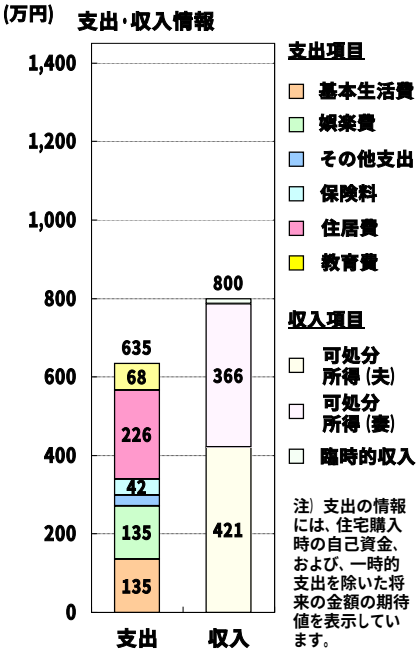
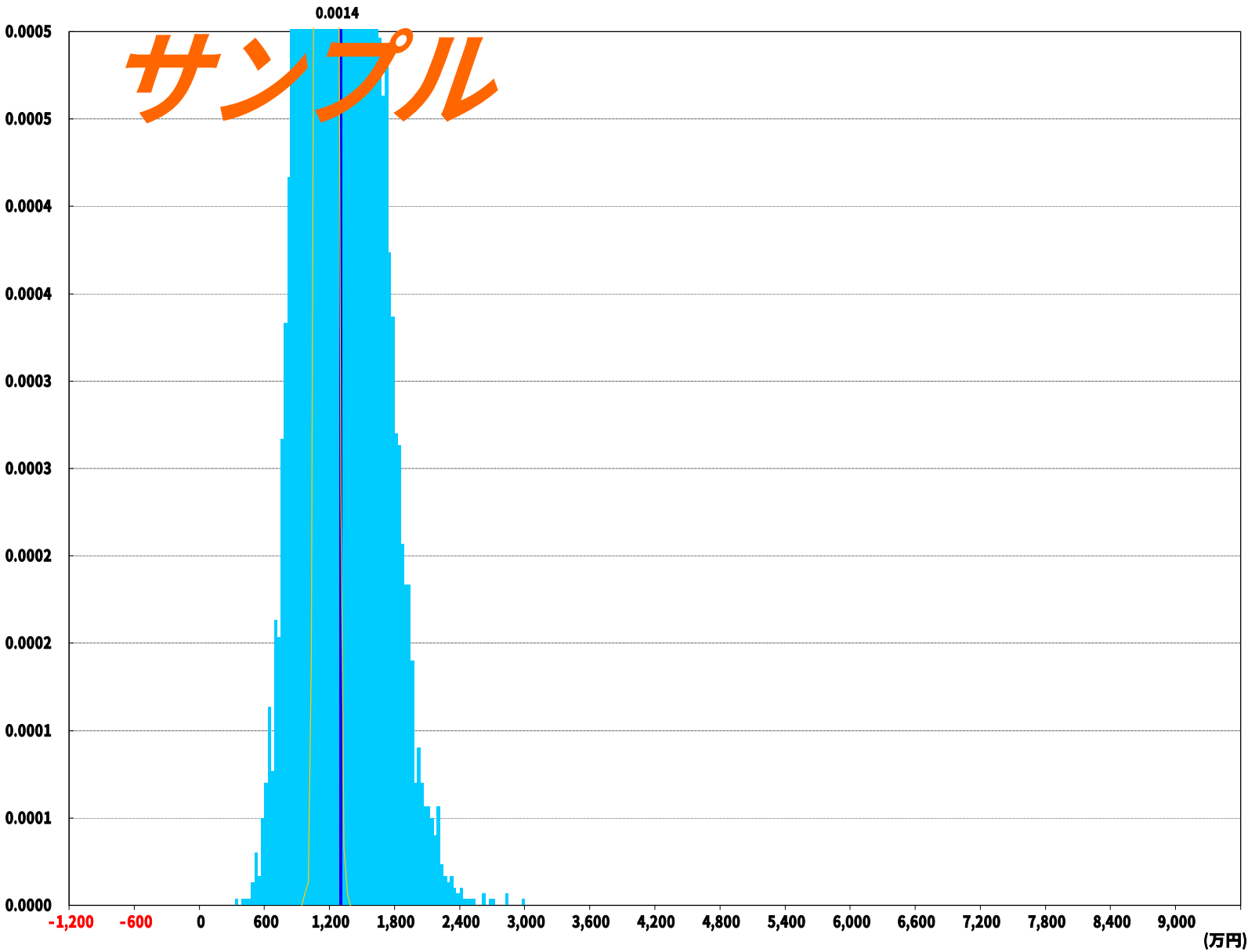
注) 横軸は2011年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報 (年末時点)		
太郎様	37歳	
花子様	35歳	
一郎様	11歳	小学生
次郎様	8歳	小学生

統計情報	
平均額	1,094万円
標準偏差	271万円
下側95%バリュアットリスク	688万円
上側95%バリュアットリスク	1,569万円

図表7-1-29-6 2012年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-29)

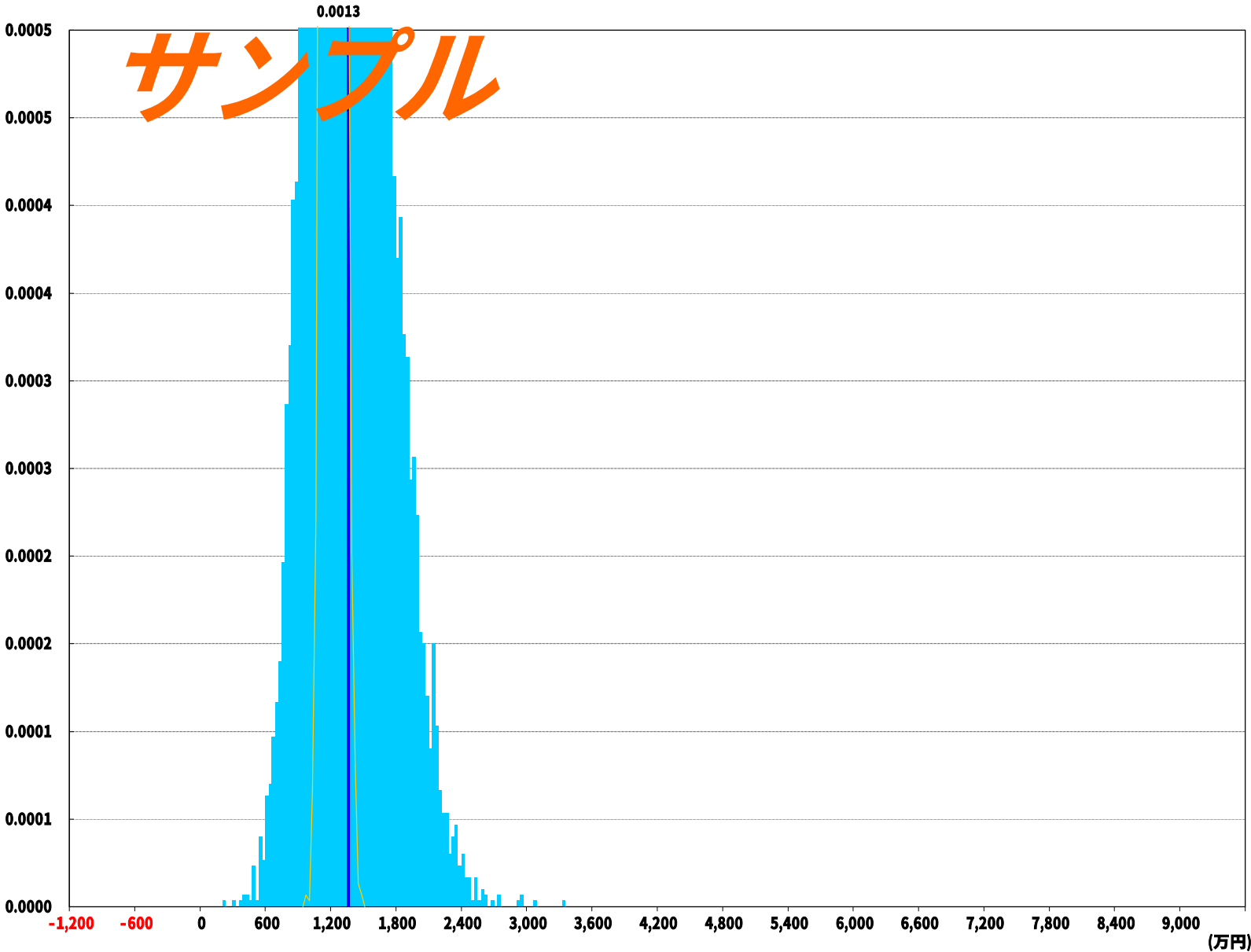


家族情報 (年末時点)		
太郎様	38歳	
花子様	36歳	
一郎様	12歳	小学生
次郎様	9歳	小学生

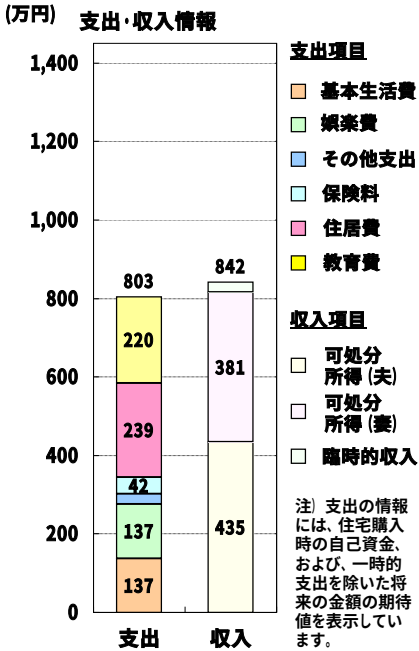
統計情報	
平均額	1,291万円
標準偏差	303万円
下側95%バリュアットリスク	836万円
上側95%バリュアットリスク	1,823万円

注) 横軸は2012年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-29-7 2013年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-29)



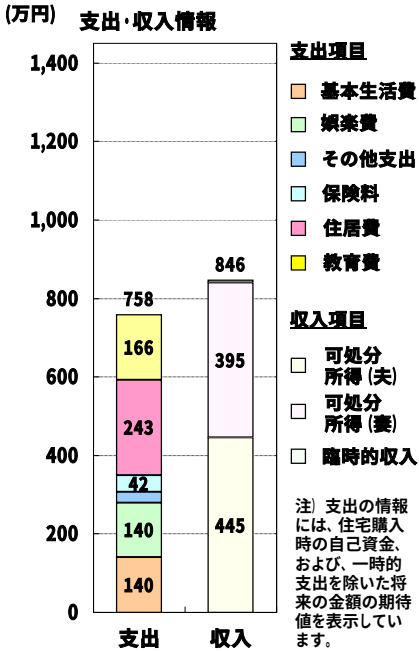
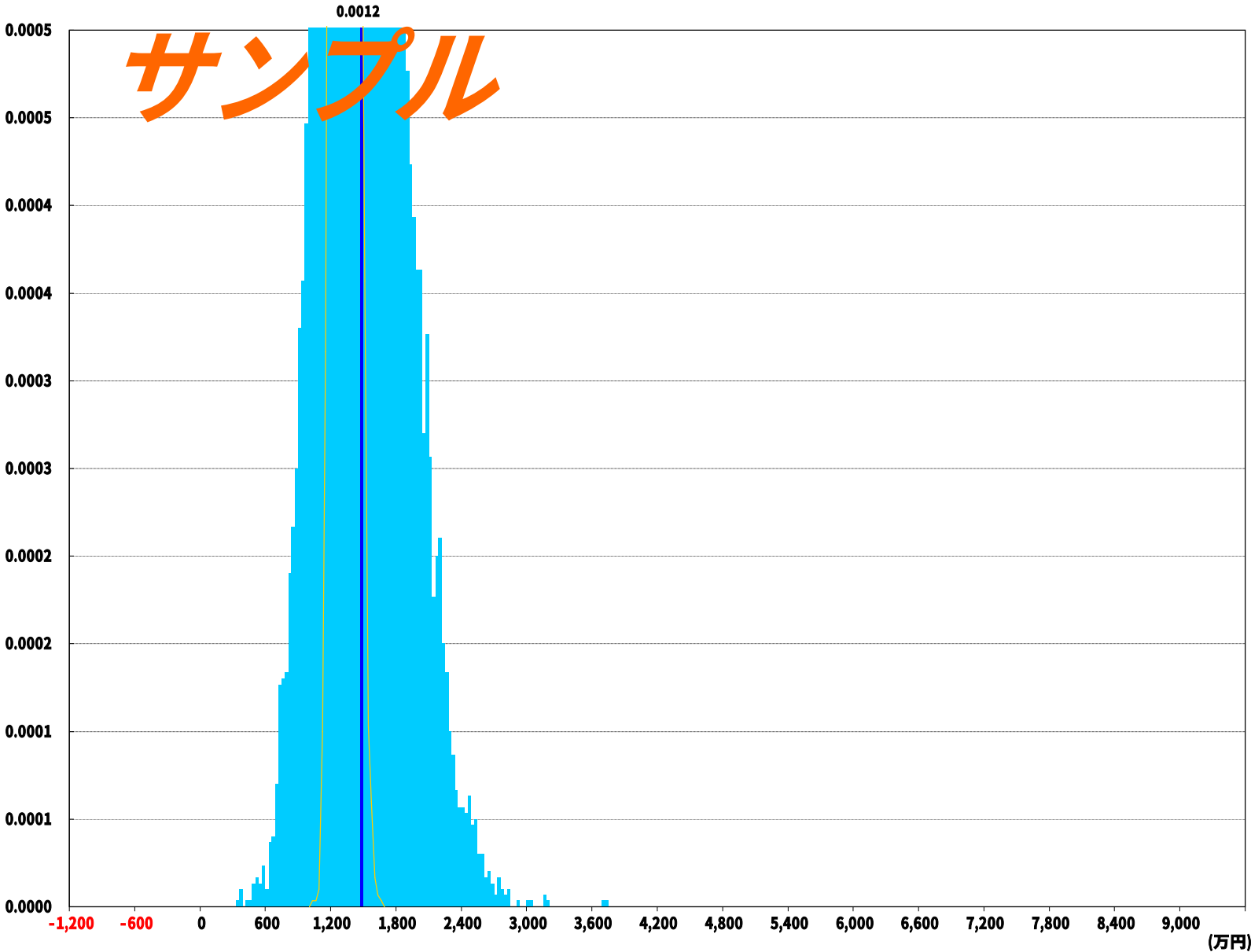
注) 横軸は2013年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報 (年末時点)		
太郎様	39歳	
花子様	37歳	
一郎様	13歳	中学生
次郎様	10歳	小学生

統計情報	
平均額	1,365万円
標準偏差	334万円
下側95%バリュアットリスク	859万円
上側95%バリュアットリスク	1,953万円

図表7-1-29-8 2014年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-29)

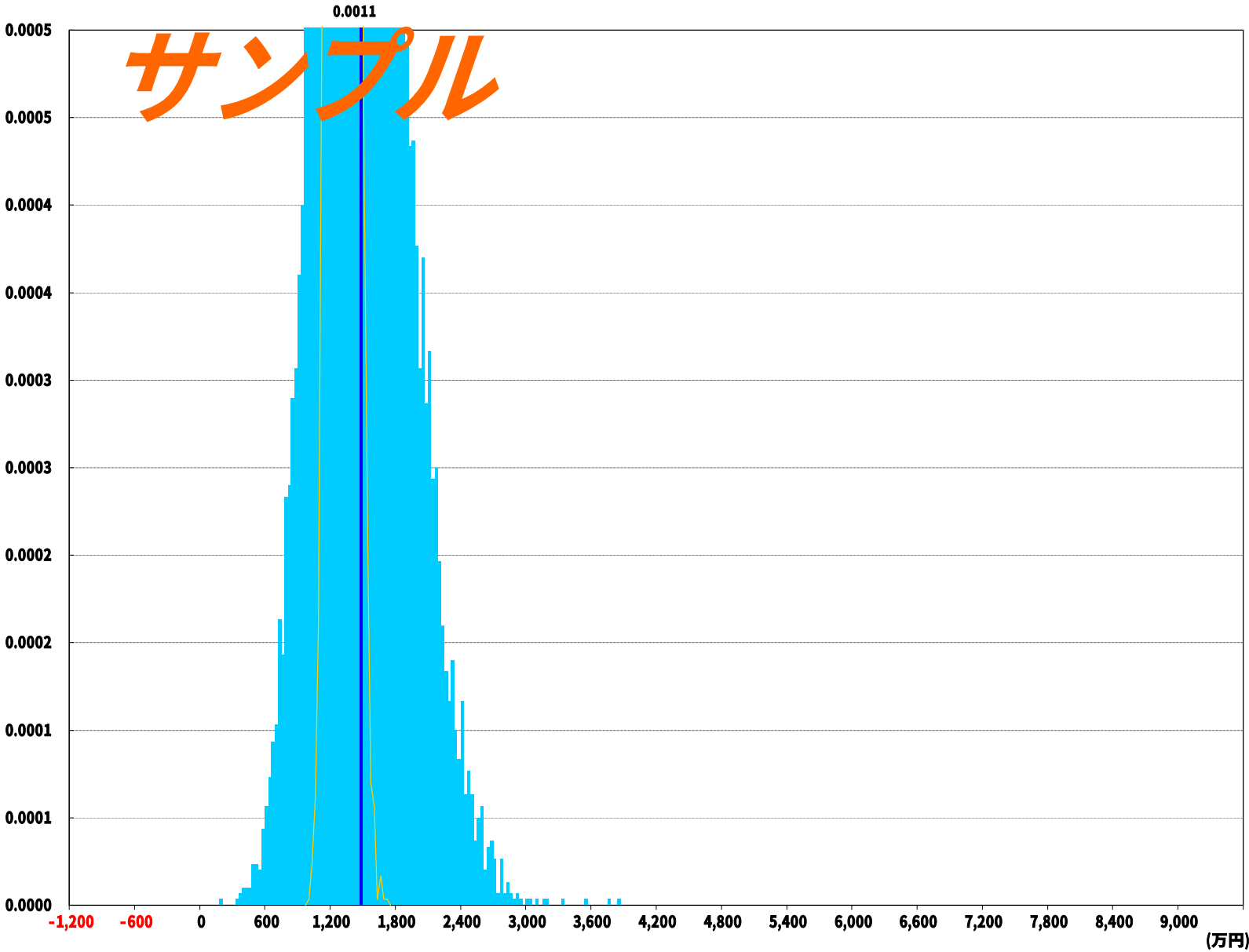


家族情報 (年末時点)		
太郎様	40歳	
花子様	38歳	
一郎様	14歳	中学生
次郎様	11歳	小学生

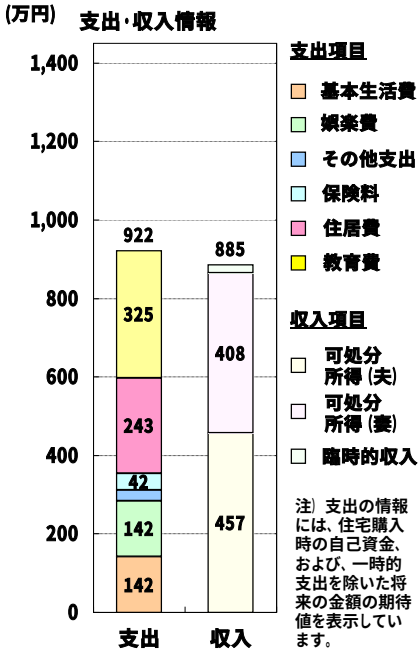
統計情報	
平均額	1,488万円
標準偏差	367万円
下側95%バリュアットリスク	934万円
上側95%バリュアットリスク	2,126万円

注) 横軸は2014年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-29-9 2015年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-29)



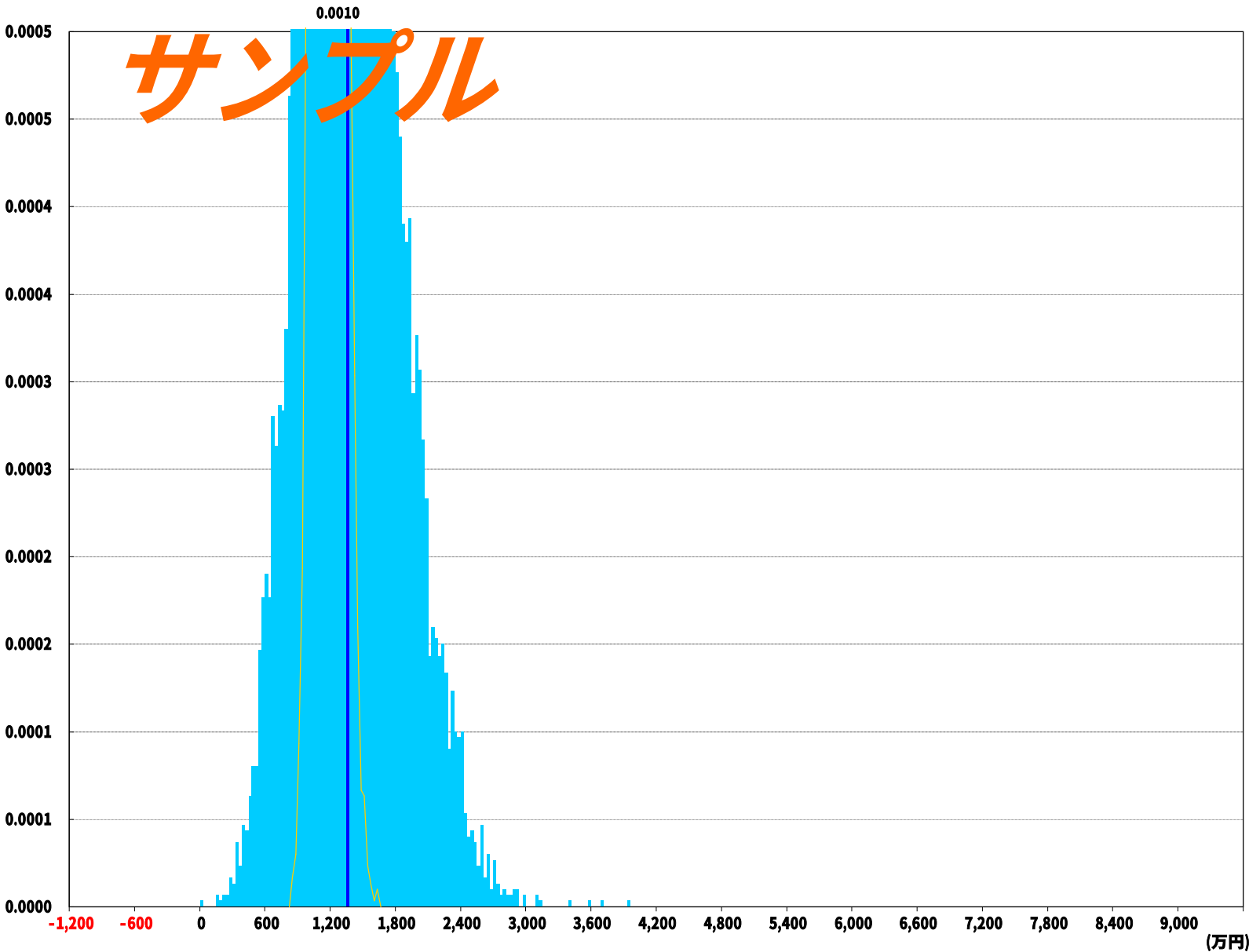
注) 横軸は2015年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



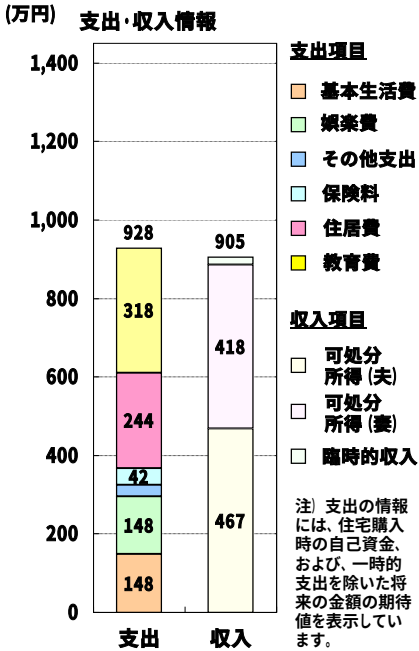
家族情報 (年末時点)		
太郎様	41歳	
花子様	39歳	
一郎様	15歳	中学生
次郎様	12歳	中学生

統計情報	
平均額	1,488万円
標準偏差	399万円
下側95%バリュアットリスク	881万円
上側95%バリュアットリスク	2,184万円

図表7-1-29-10 2016年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-29)



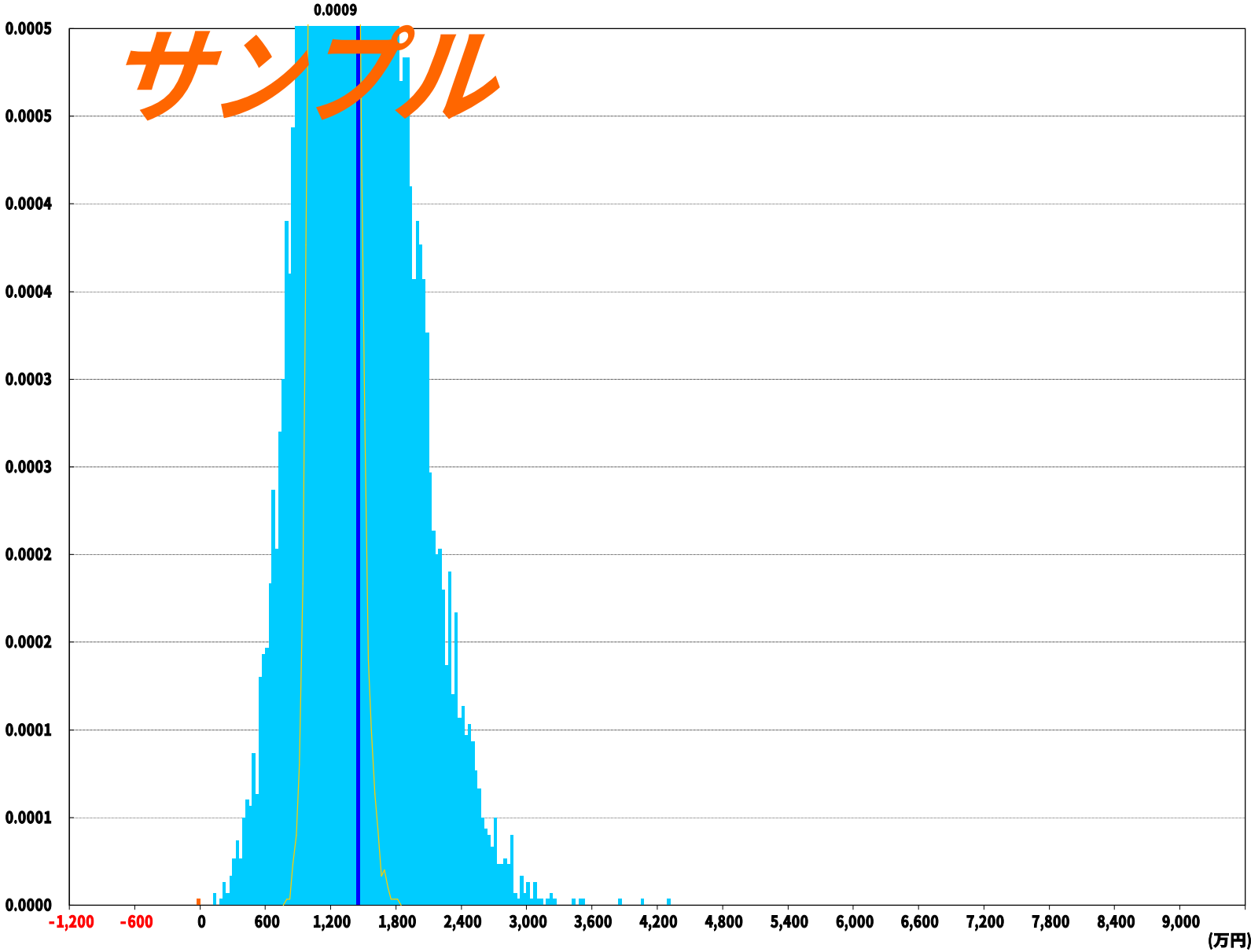
注) 横軸は2016年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



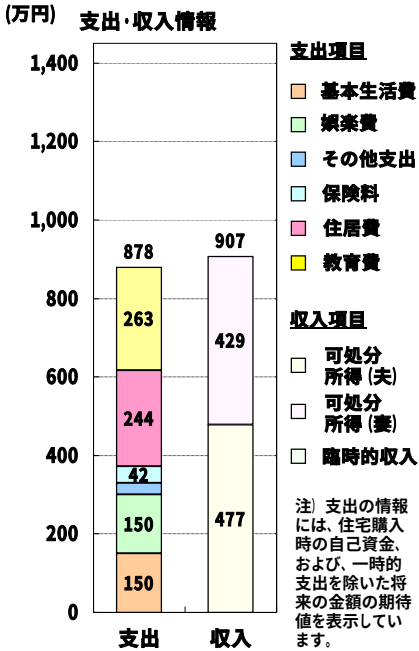
家族情報 (年末時点)		
太郎様	42歳	
花子様	40歳	
一郎様	16歳	高校生
次郎様	13歳	中学生

統計情報	
平均額	1,379万円
標準偏差	429万円
下側95%バリュアットリスク	720万円
上側95%バリュアットリスク	2,131万円

図表7-1-29-11 2017年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-29）



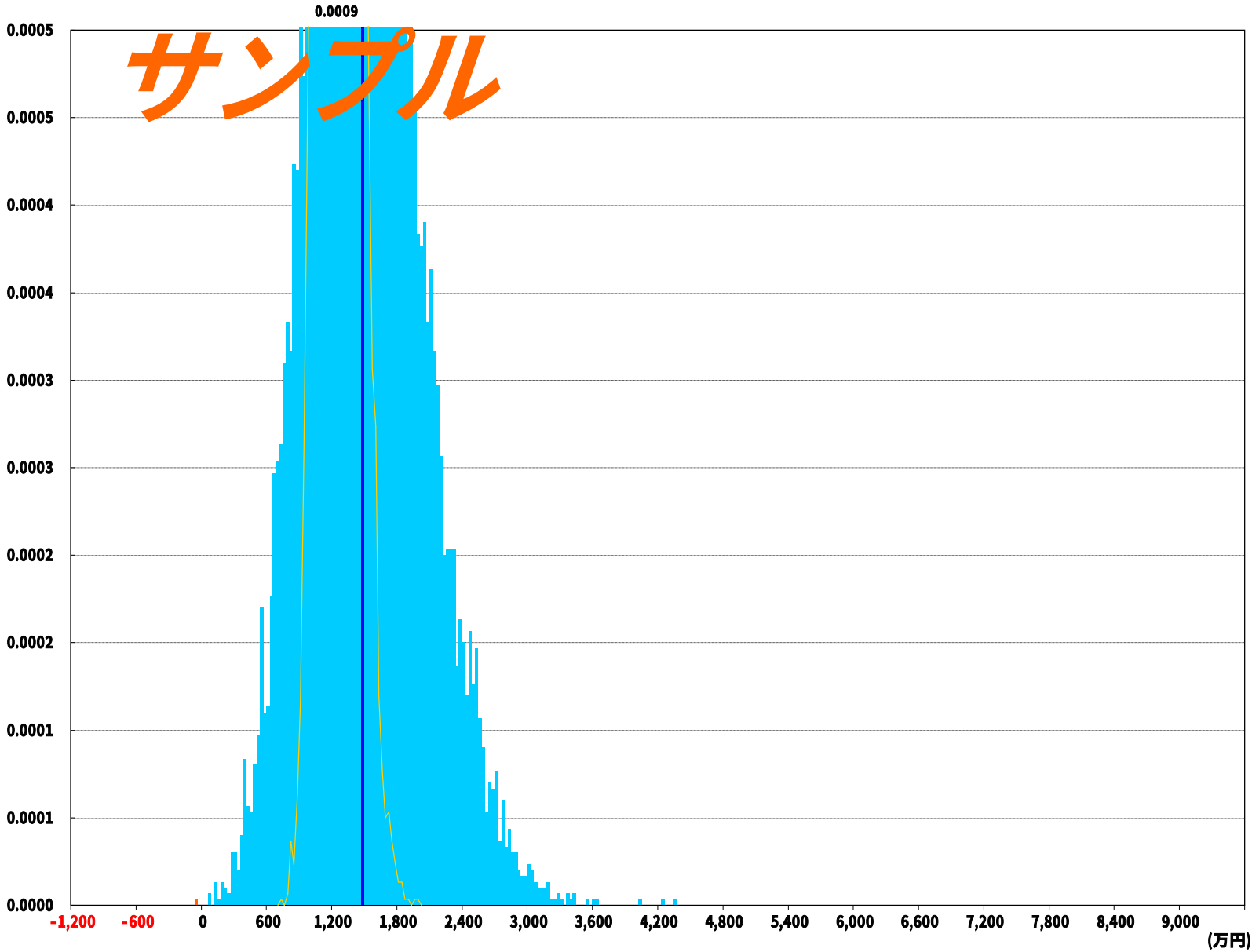
注) 横軸は2017年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



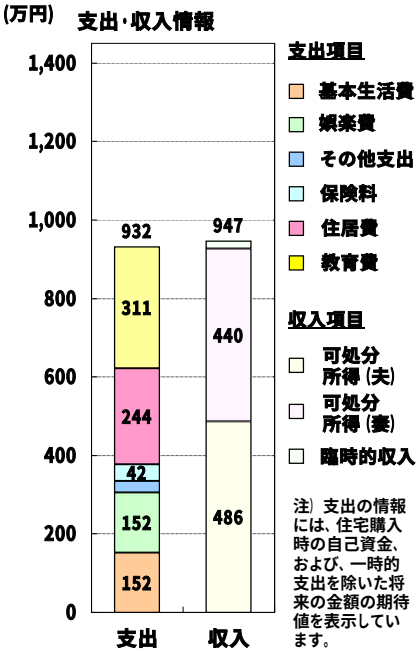
家族情報（年末時点）		
太郎様	43歳	
花子様	41歳	
一郎様	17歳	高校生
次郎様	14歳	中学生

統計情報	
平均額	1,443万円
標準偏差	466万円
下側95%バリュアットリスク	739万円
上側95%バリュアットリスク	2,263万円

図表7-1-29-12 2018年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-29)



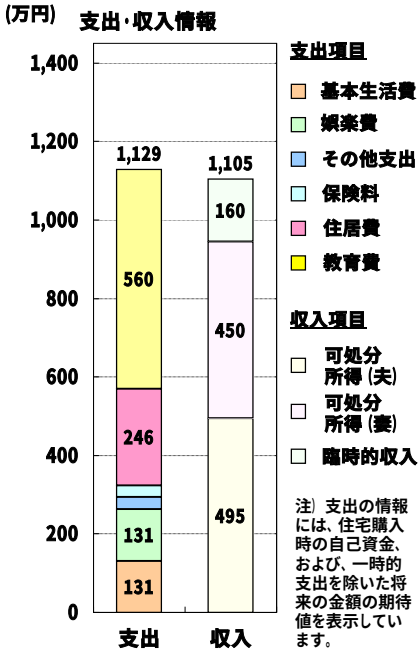
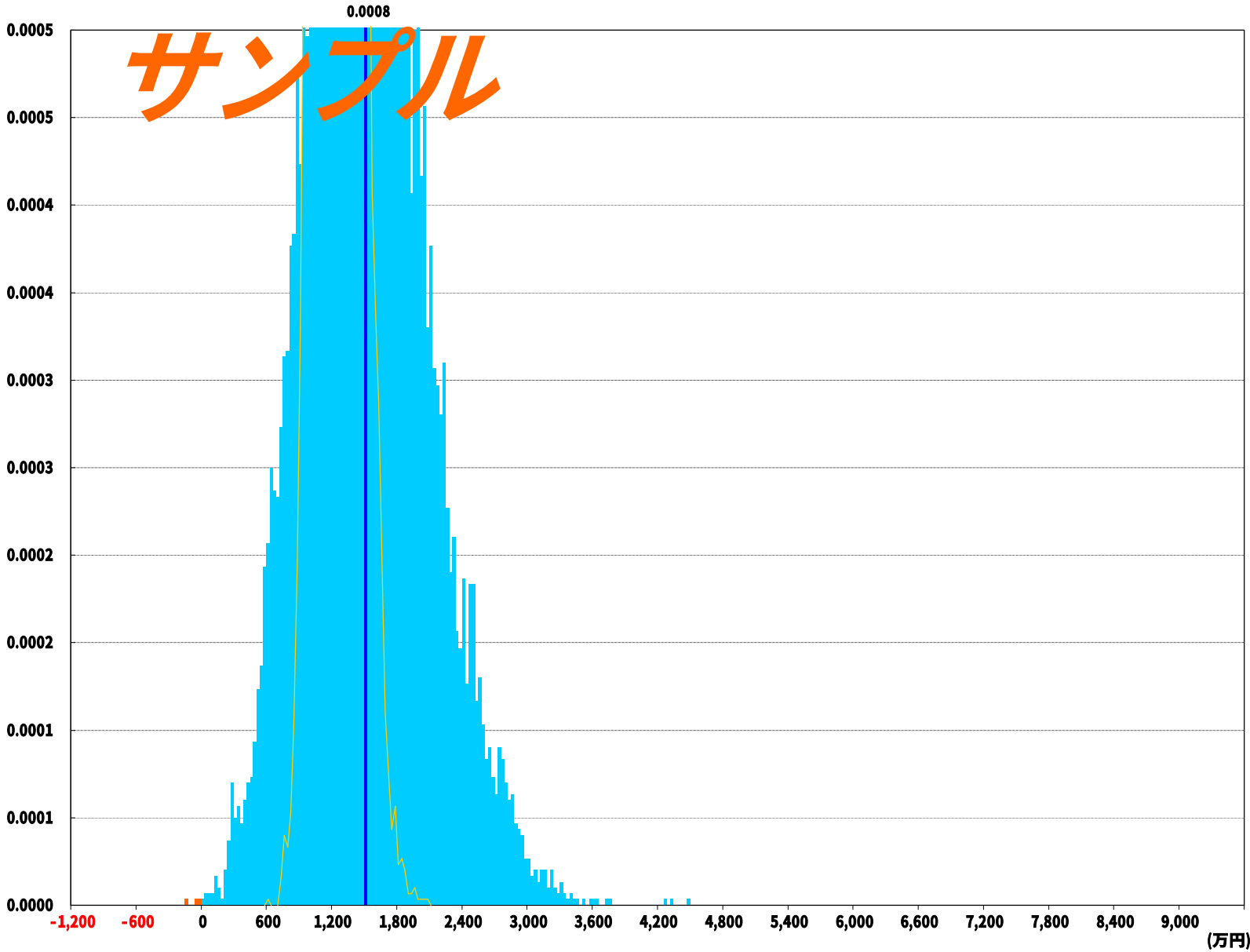
注) 横軸は2018年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報 (年末時点)		
太郎様	44歳	
花子様	42歳	
一郎様	18歳	高校生
次郎様	15歳	高校生

統計情報	
平均額	1,496万円
標準偏差	505万円
下側95%バリュアットリスク	726万円
上側95%バリュアットリスク	2,388万円

図表7-1-29-13 2019年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-29)



家族情報 (年末時点)

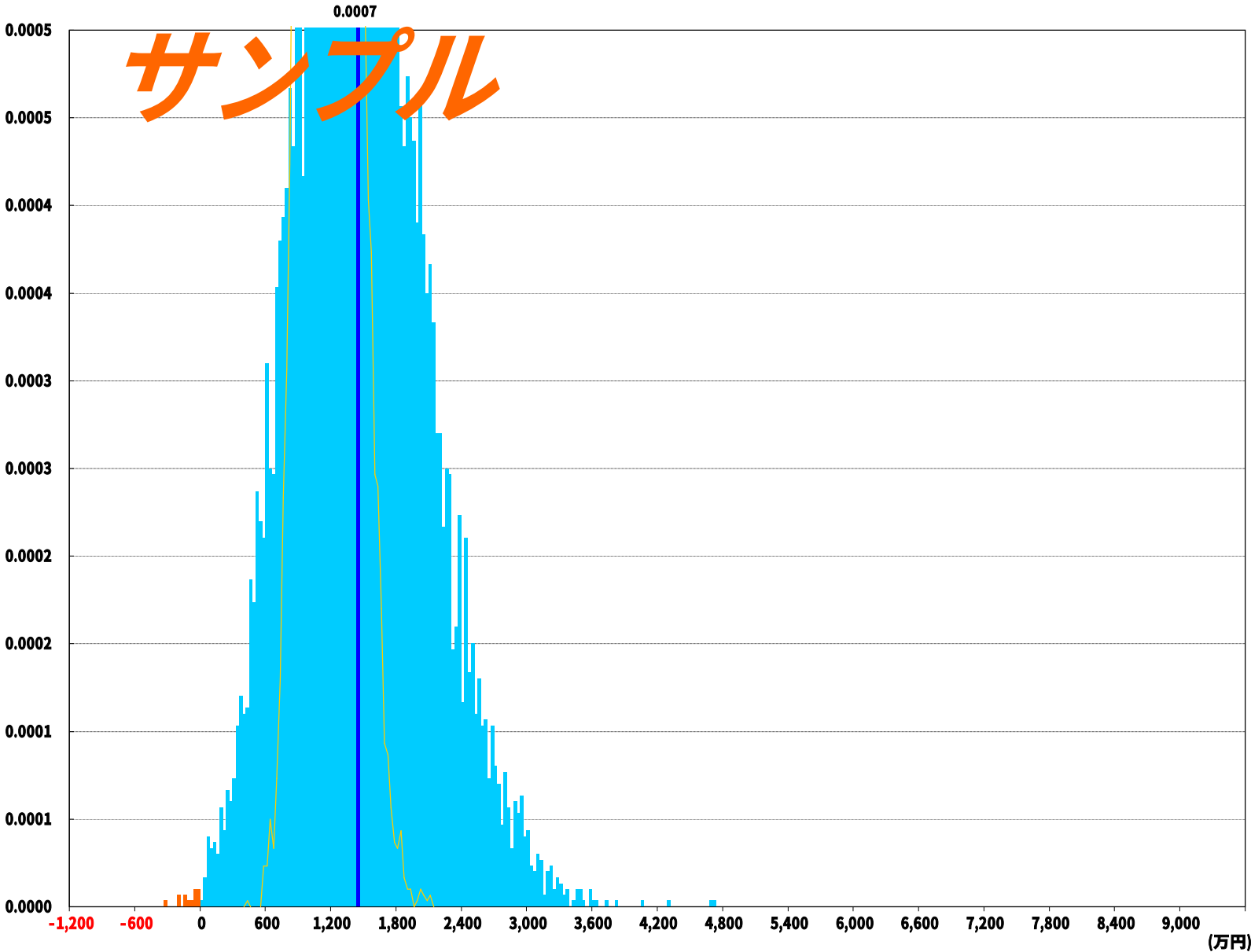
太郎様	45歳	
花子様	43歳	
一郎様	19歳	大学生
次郎様	16歳	高校生

統計情報

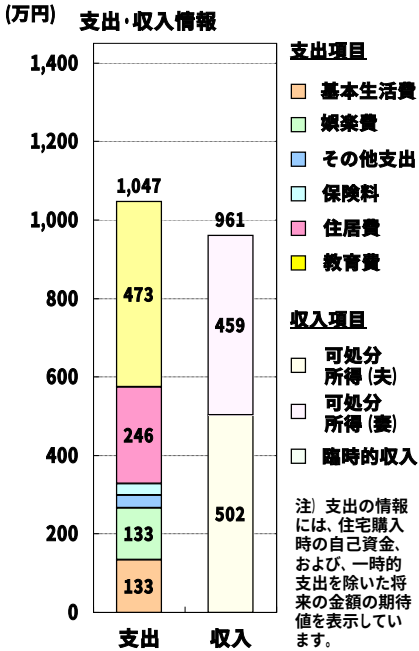
平均額	1,511万円
標準偏差	545万円
下側95%バリュアットリスク	675万円
上側95%バリュアットリスク	2,479万円

注) 横軸は2019年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-29-14 2020年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-29)



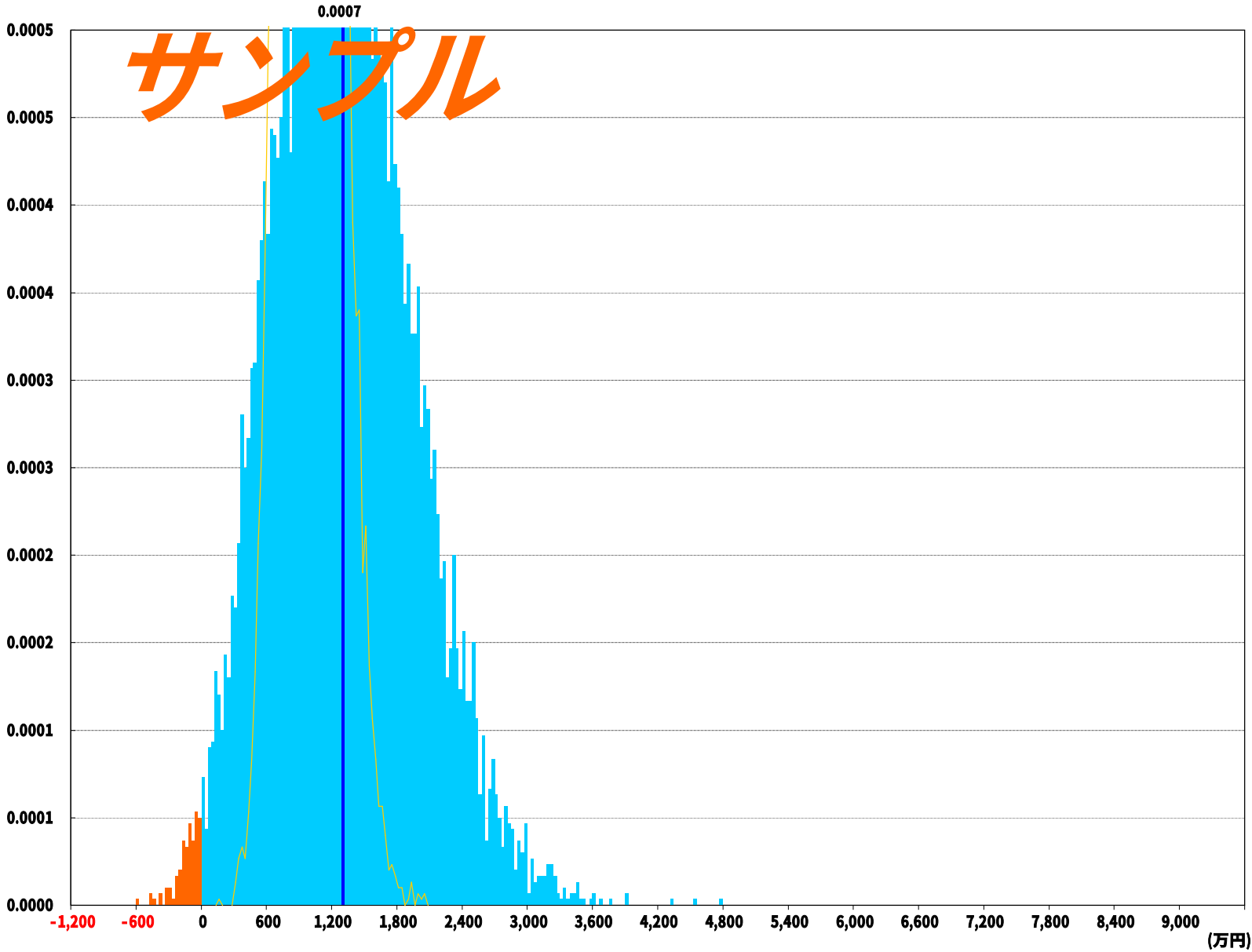
注) 横軸は2020年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



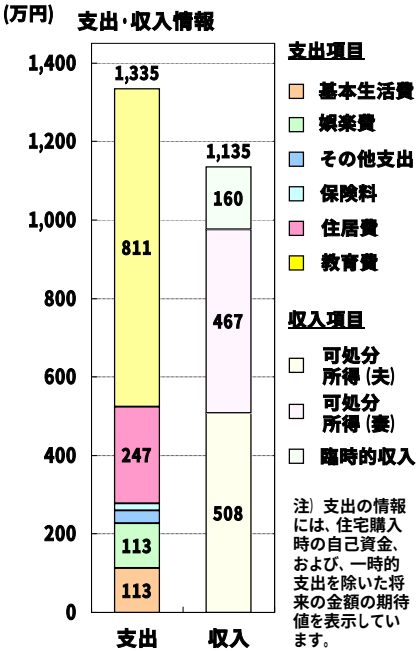
家族情報 (年末時点)		
太郎様	46歳	
花子様	44歳	
一郎様	20歳	大学生
次郎様	17歳	高校生

統計情報	
平均額	1,461万円
標準偏差	589万円
下側95%バリュアットリスク	556万円
上側95%バリュアットリスク	2,491万円

図表7-1-29-15 2021年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-29)



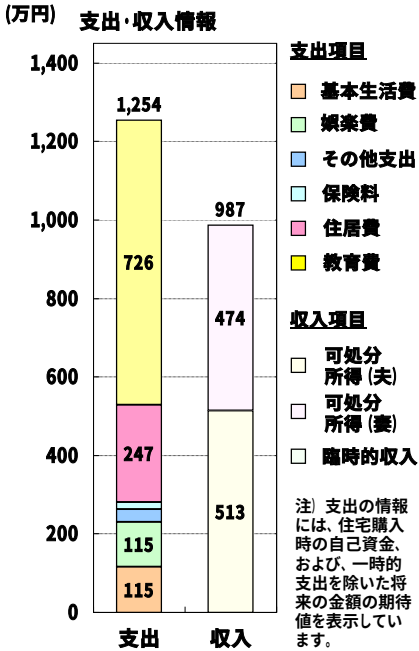
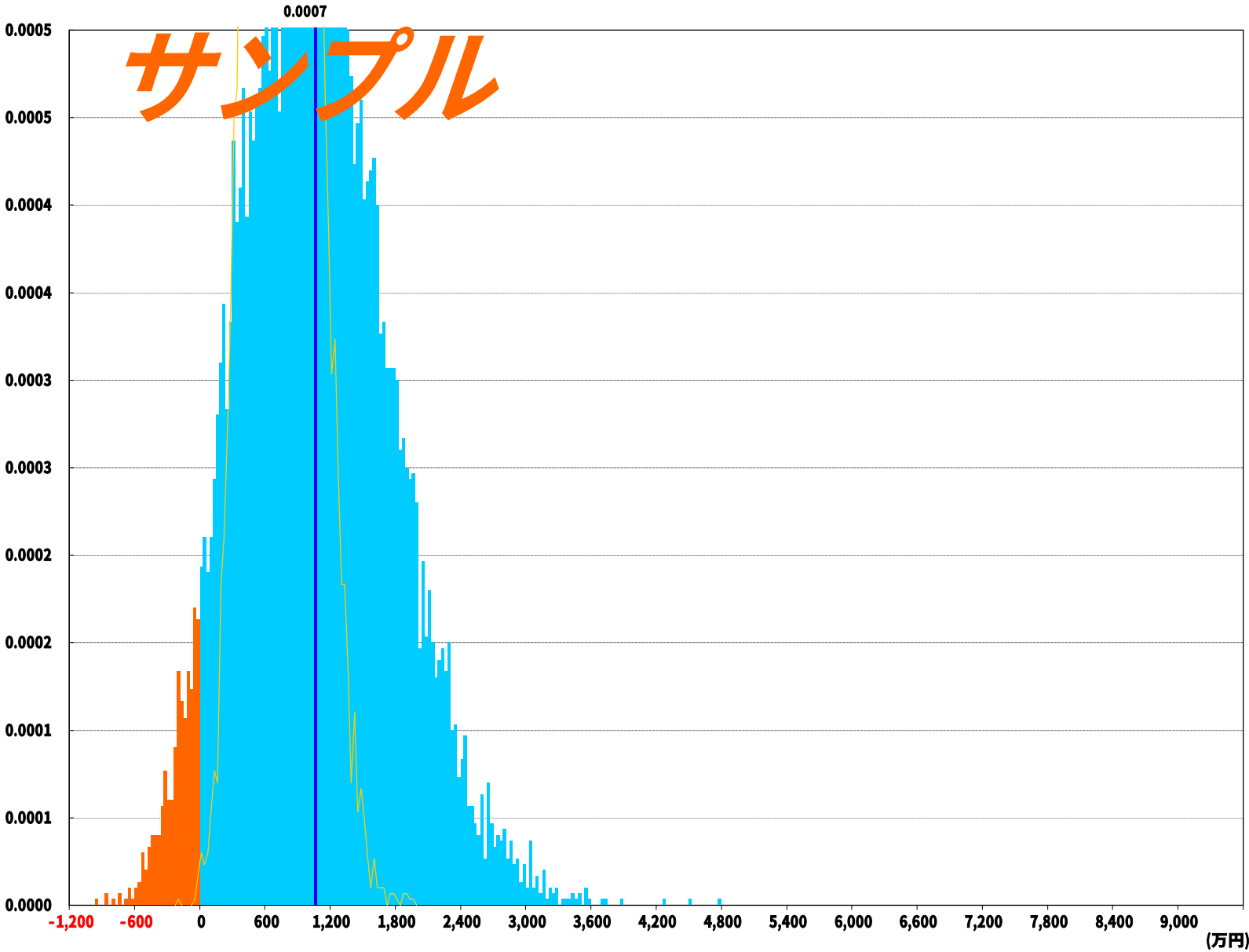
注) 横軸は2021年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報 (年末時点)		
太郎様	47歳	
花子様	45歳	
一郎様	21歳	大学生
次郎様	18歳	大学生

統計情報	
平均額	1,299万円
標準偏差	631万円
下側95%バリュアットリスク	338万円
上側95%バリュアットリスク	2,401万円

図表7-1-29-16 2022年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-29)

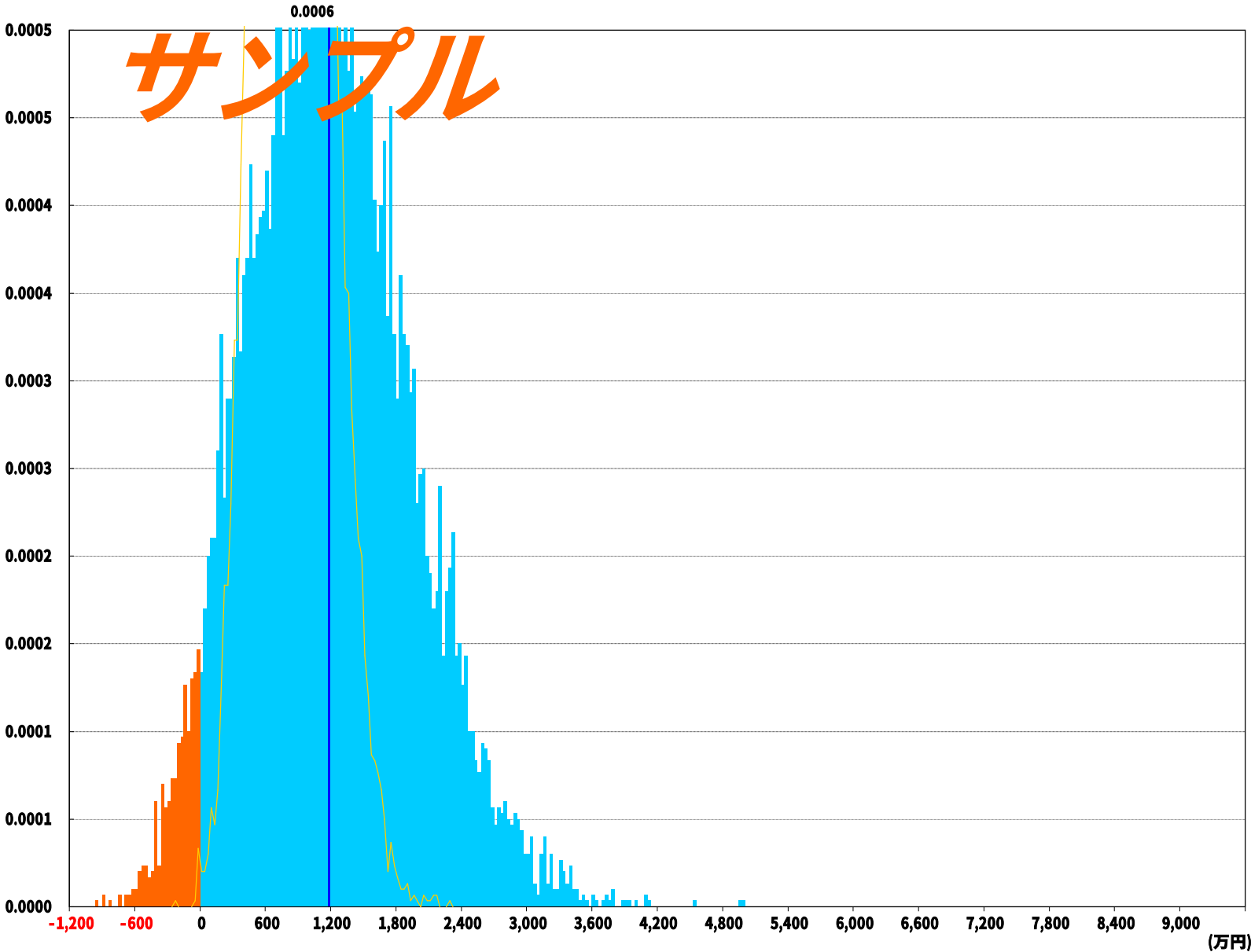


家族情報 (年末時点)		
太郎様	48歳	
花子様	46歳	
一郎様	22歳	大学生
次郎様	19歳	大学生

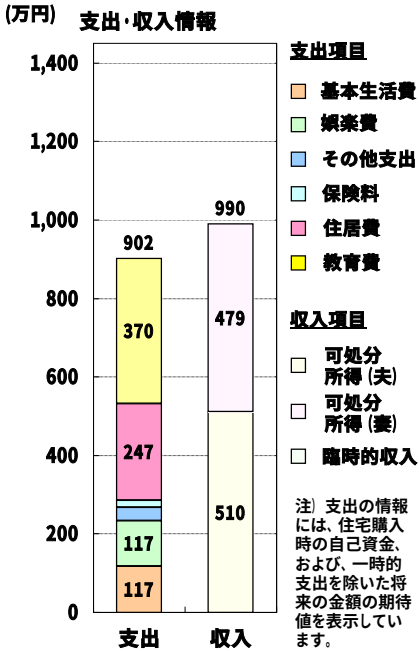
統計情報	
平均額	1,066万円
標準偏差	679万円
下側95%バリュアットリスク	18万円
上側95%バリュアットリスク	2,245万円

注) 横軸は2022年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-29-17 2023年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-29）



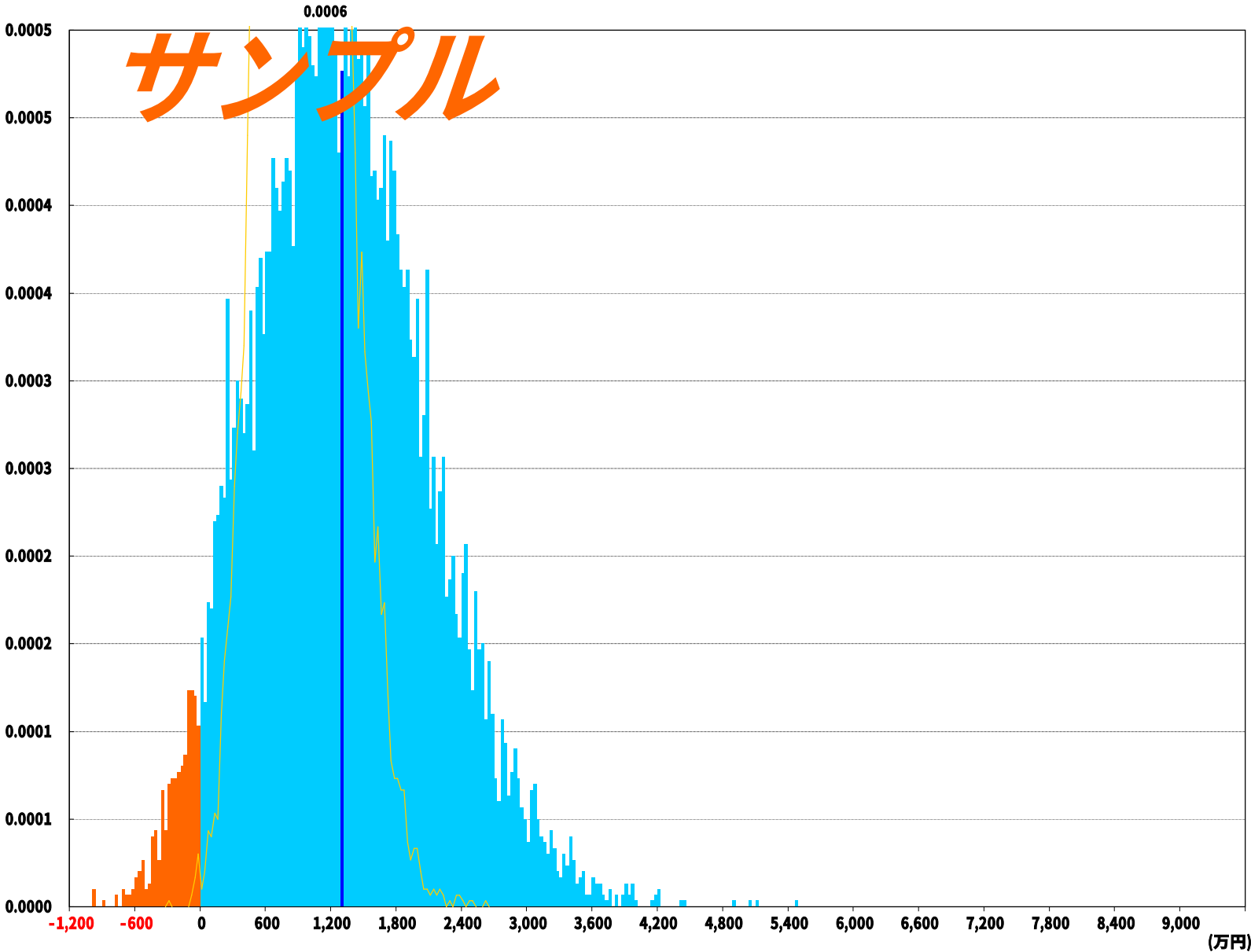
注) 横軸は2023年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



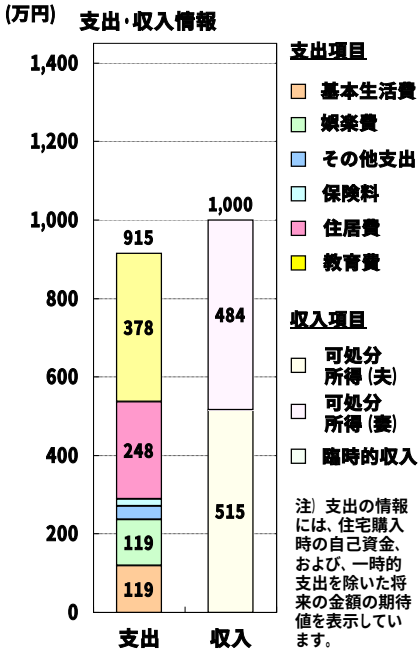
家族情報（年末時点）		
太郎様	49歳	
花子様	47歳	
一郎様	23歳	
次郎様	20歳	大学生

統計情報	
平均額	1,183万円
標準偏差	735万円
下側95%バリュアットリスク	54万円
上側95%バリュアットリスク	2,442万円

図表7-1-29-18 2024年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-29)



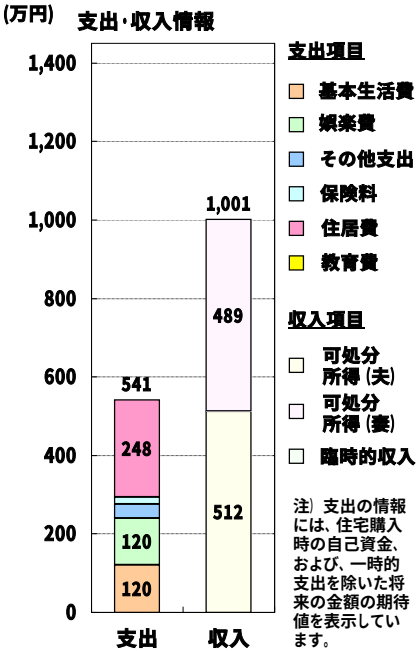
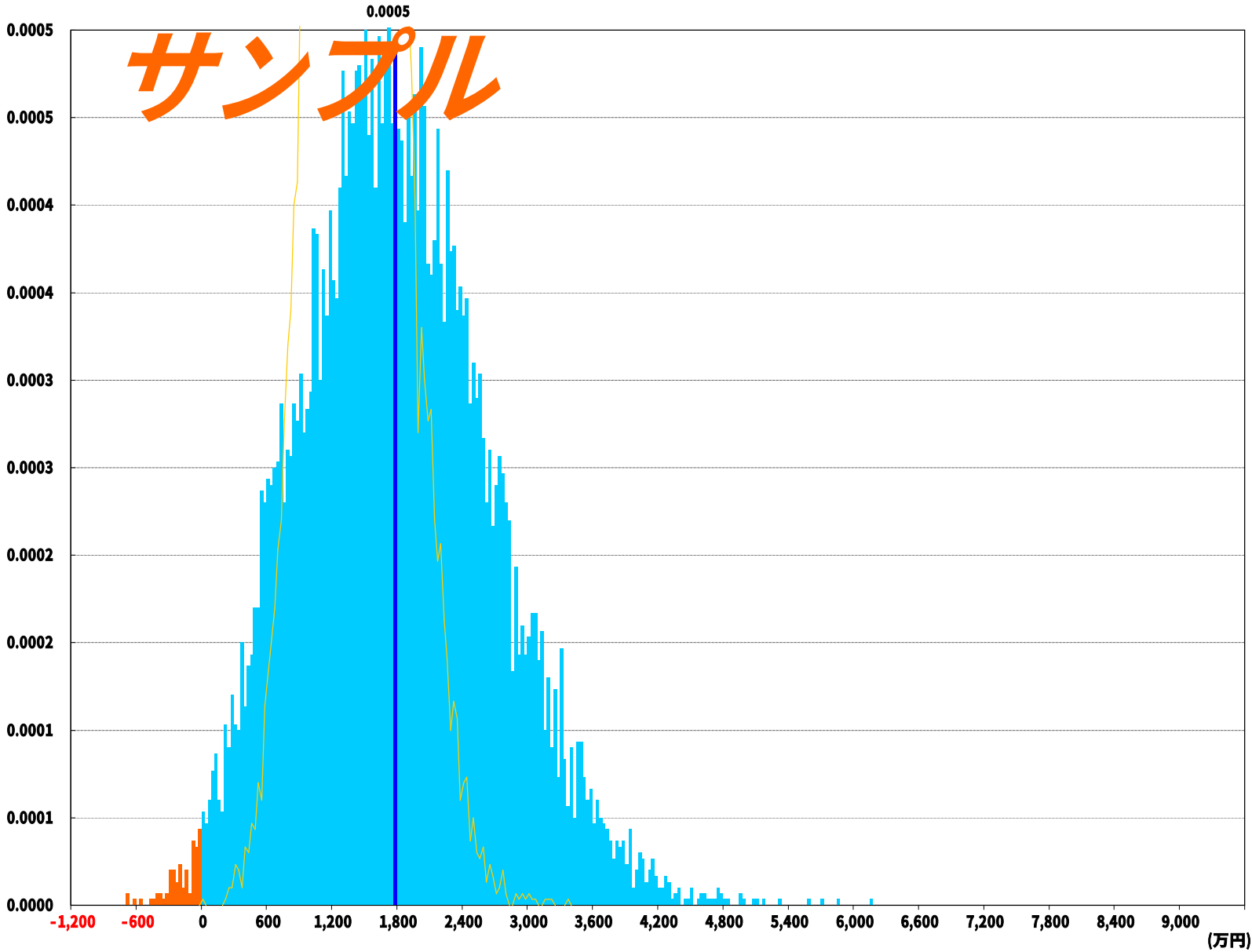
注) 横軸は2024年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報 (年末時点)		
太郎様	50歳	
花子様	48歳	
一郎様	24歳	
次郎様	21歳	大学生

統計情報	
平均額	1,299万円
標準偏差	793万円
下側95%バリュアットリスク	78万円
上側95%バリュアットリスク	2,663万円

図表7-1-29-19 2025年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-29)

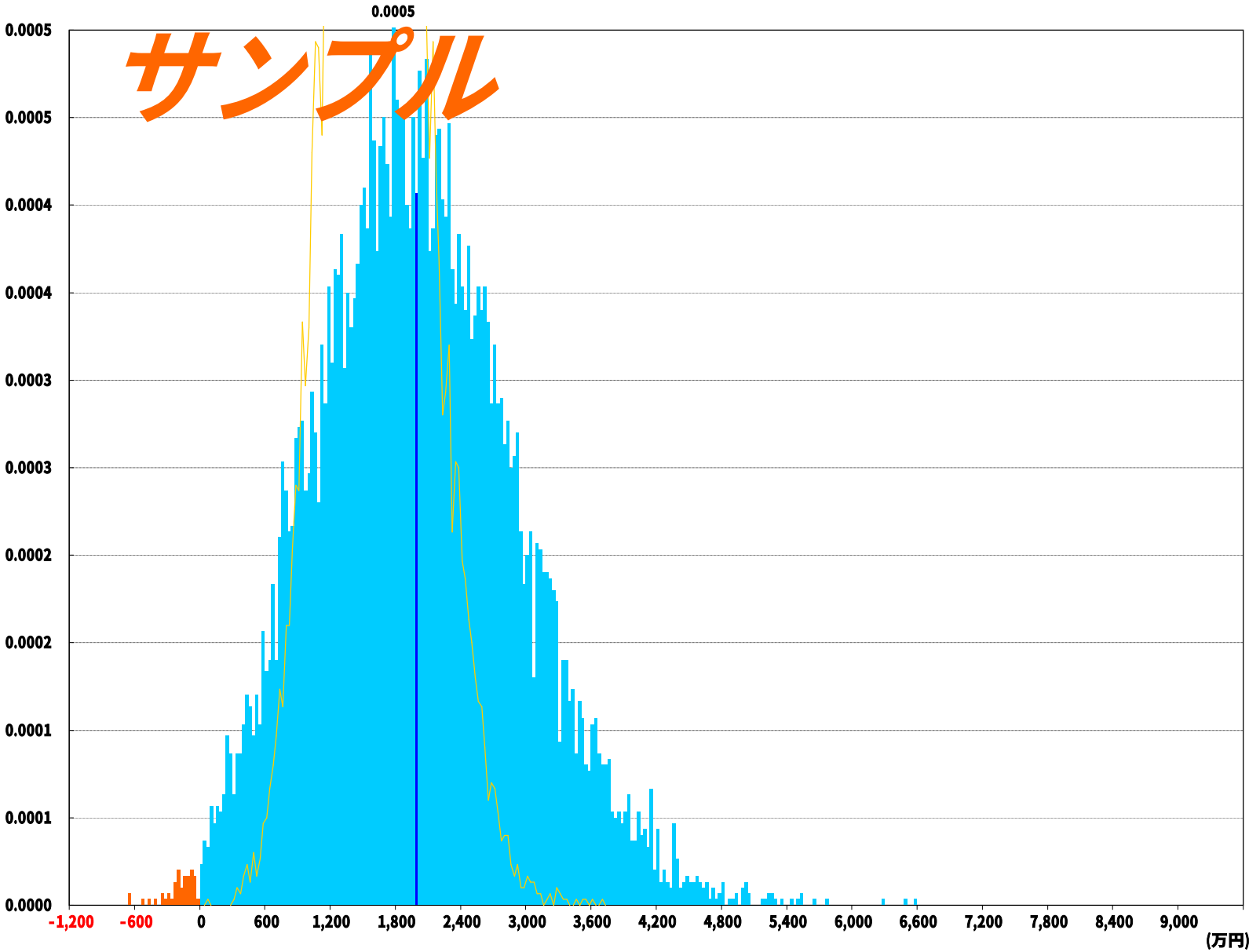


家族情報 (年末時点)		
太郎様	51歳	
花子様	49歳	
一郎様	25歳	
次郎様	22歳	

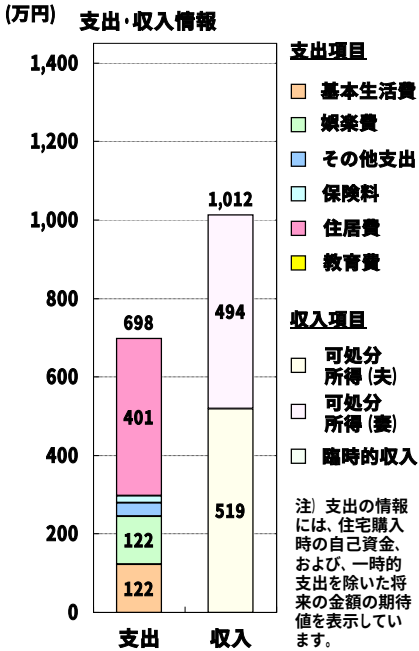
統計情報	
平均額	1,792万円
標準偏差	862万円
下側95%バリュアットリスク	459万円
上側95%バリュアットリスク	3,286万円

注) 横軸は2025年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-29-20 2026年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-29)



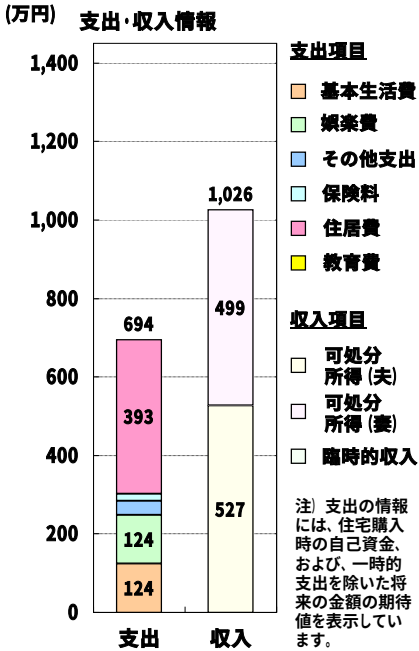
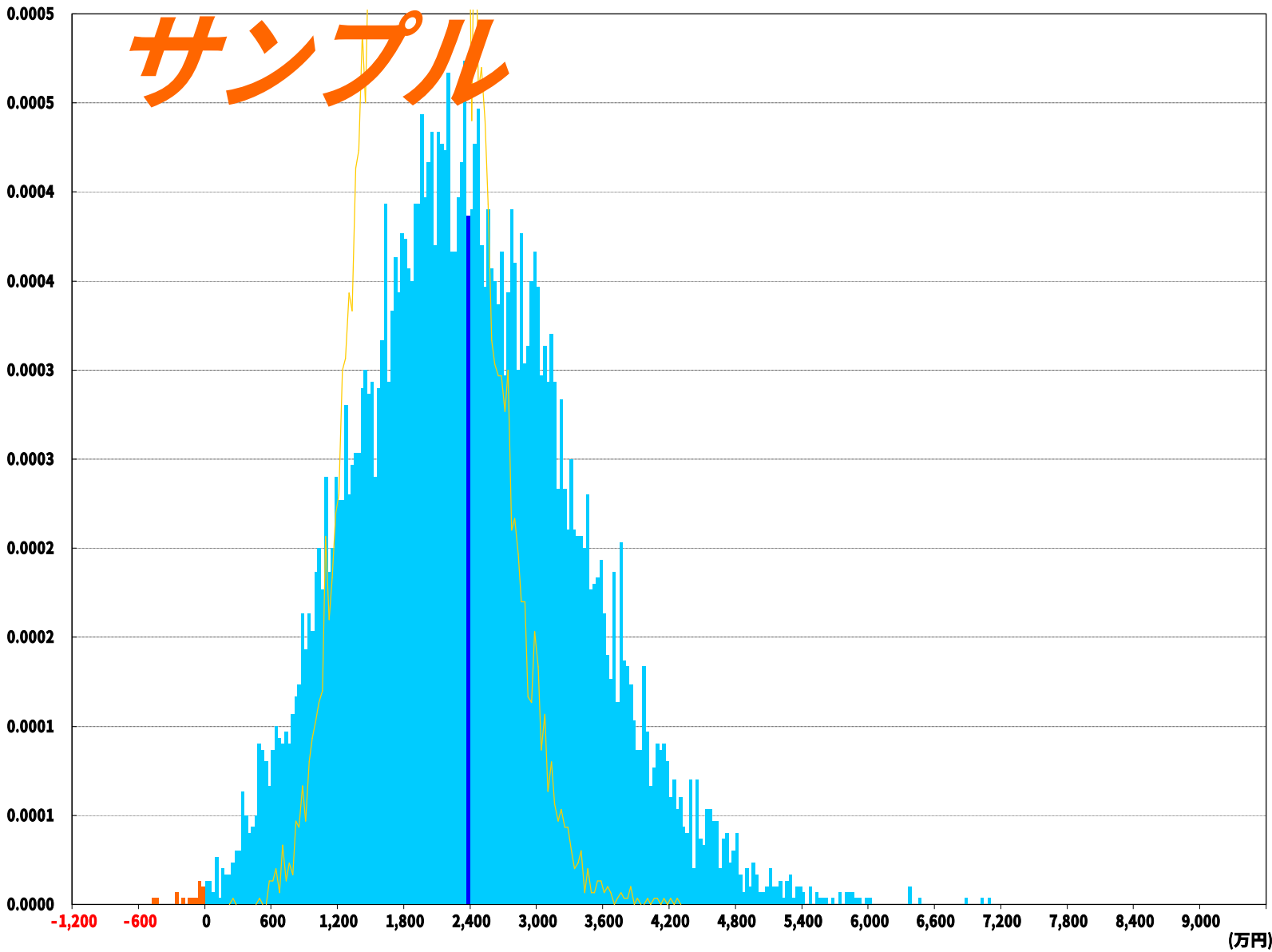
注) 横軸は2026年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。
面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。
オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報 (年末時点)		
太郎様	52歳	
花子様	50歳	
一郎様	26歳	
次郎様	23歳	

統計情報	
平均額	2,001万円
標準偏差	913万円
下側95%バリュアットリスク	583万円
上側95%バリュアットリスク	3,582万円

図表7-1-29-21 2027年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-29）

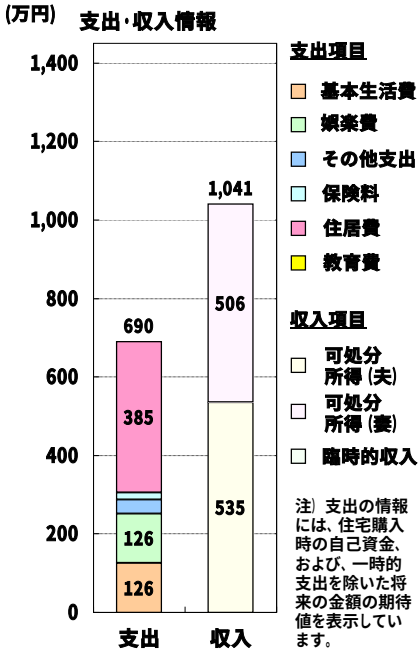
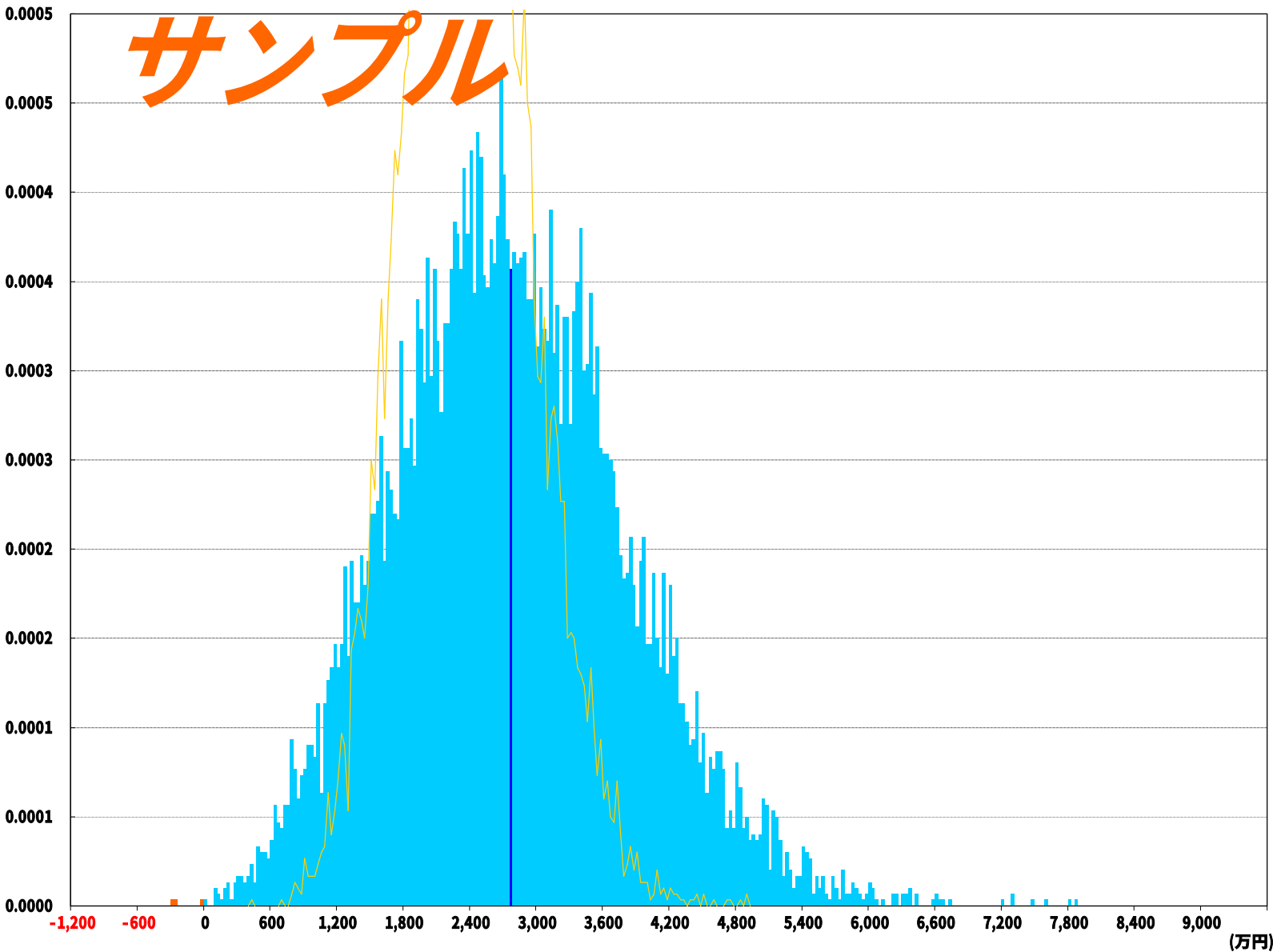


家族情報（年末時点）		
太郎様	53歳	
花子様	51歳	
一郎様	27歳	
次郎様	24歳	

統計情報	
平均額	2,376万円
標準偏差	978万円
下側95%バリュアットリスク	856万円
上側95%バリュアットリスク	4,062万円

注) 横軸は2027年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-29-22 2028年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-29）

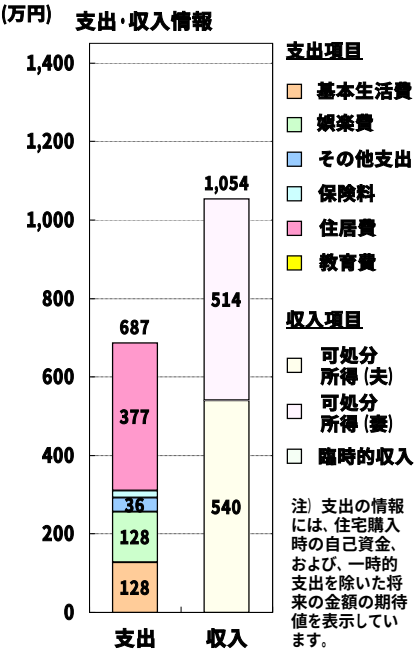
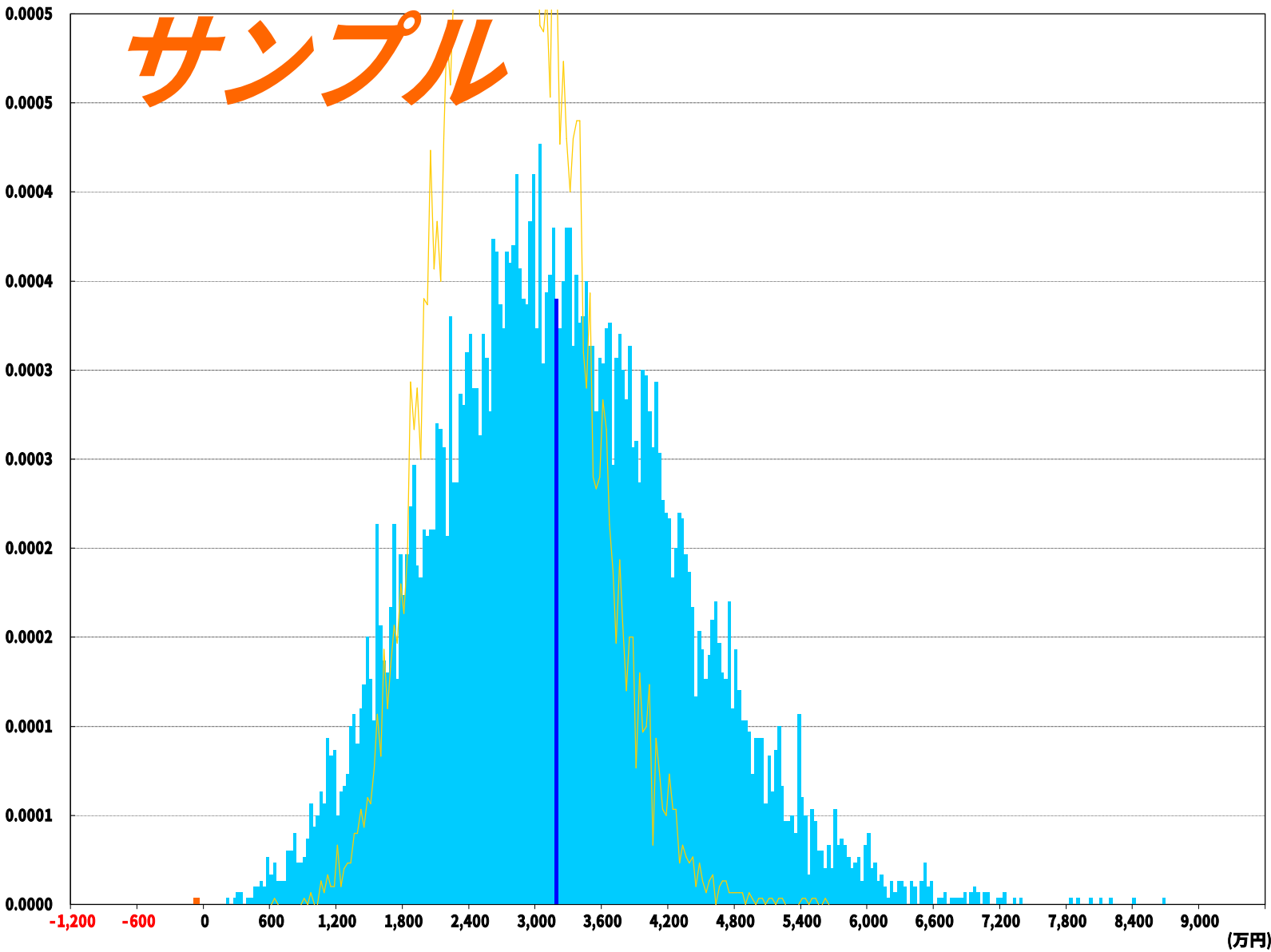


家族情報（年末時点）		
太郎様	54歳	
花子様	52歳	
一郎様	28歳	
次郎様	25歳	

統計情報	
平均額	2,774万円
標準偏差	1,047万円
下側95%バリュアットリスク	1,144万円
上側95%バリュアットリスク	4,572万円

注) 横軸は2028年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-29-23 2029年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-29)

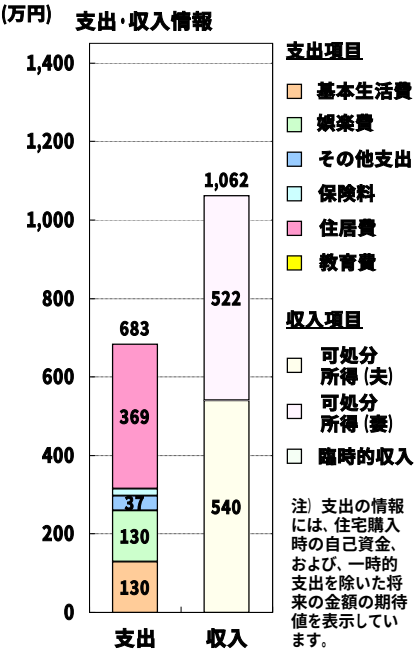
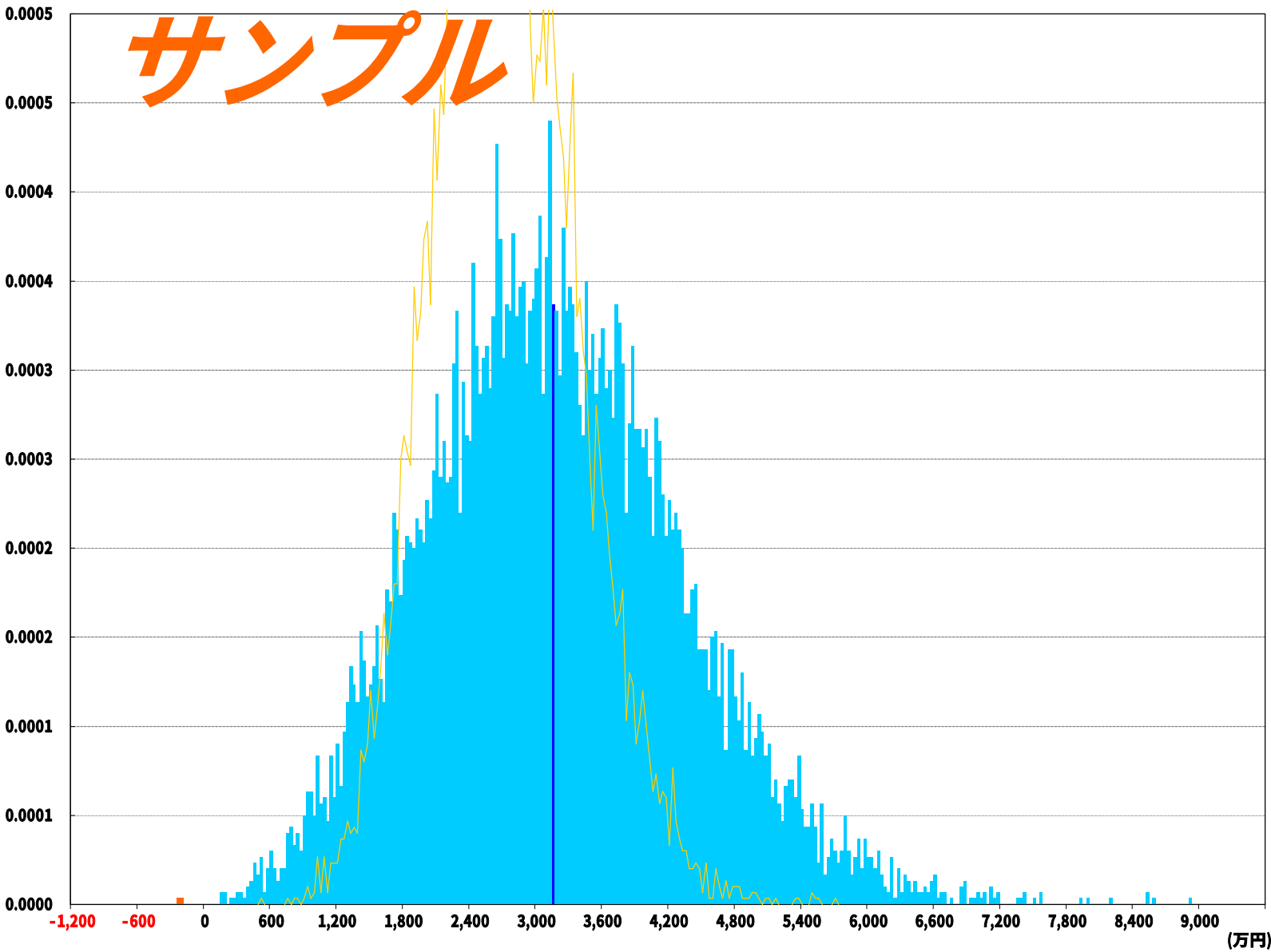


家族情報 (年末時点)		
太郎様	55歳	
花子様	53歳	
一郎様	29歳	
次郎様	26歳	

統計情報	
平均額	3,201万円
標準偏差	1,120万円
下側95%バリュアットリスク	1,459万円
上側95%バリュアットリスク	5,123万円

注) 横軸は2029年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-29-24 2030年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-29)

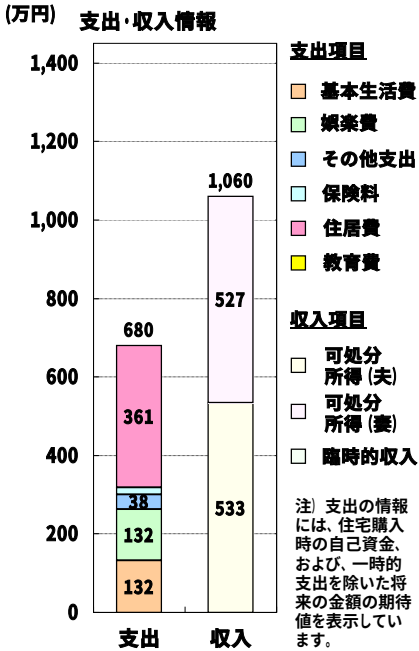
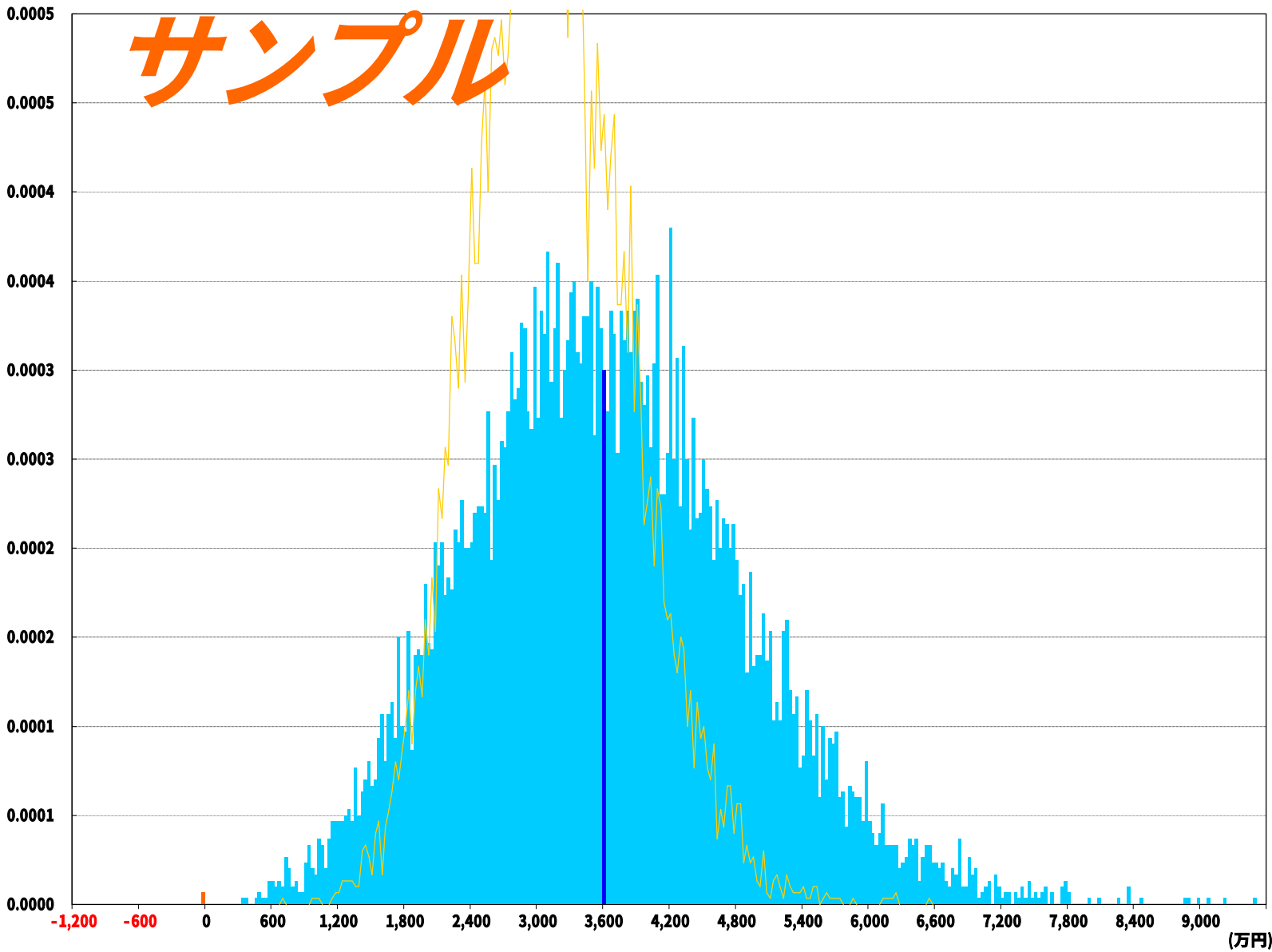


家族情報 (年末時点)		
太郎様	56歳	
花子様	54歳	
一郎様	30歳	
次郎様	27歳	

統計情報	
平均額	3,178万円
標準偏差	1,156万円
下側95%バリュアットリスク	1,374万円
上側95%バリュアットリスク	5,157万円

注) 横軸は2030年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンススキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-29-25 2031年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-29)



家族情報 (年末時点)

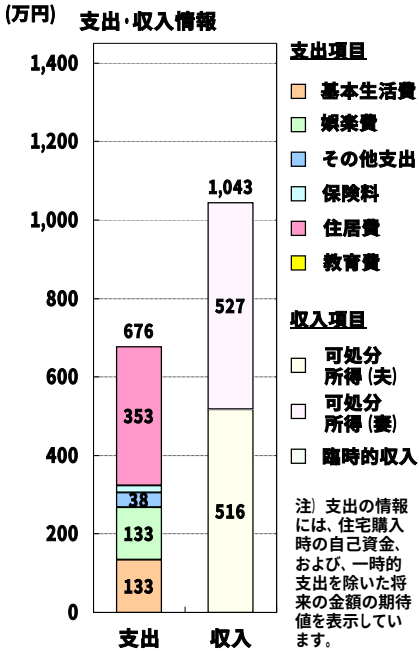
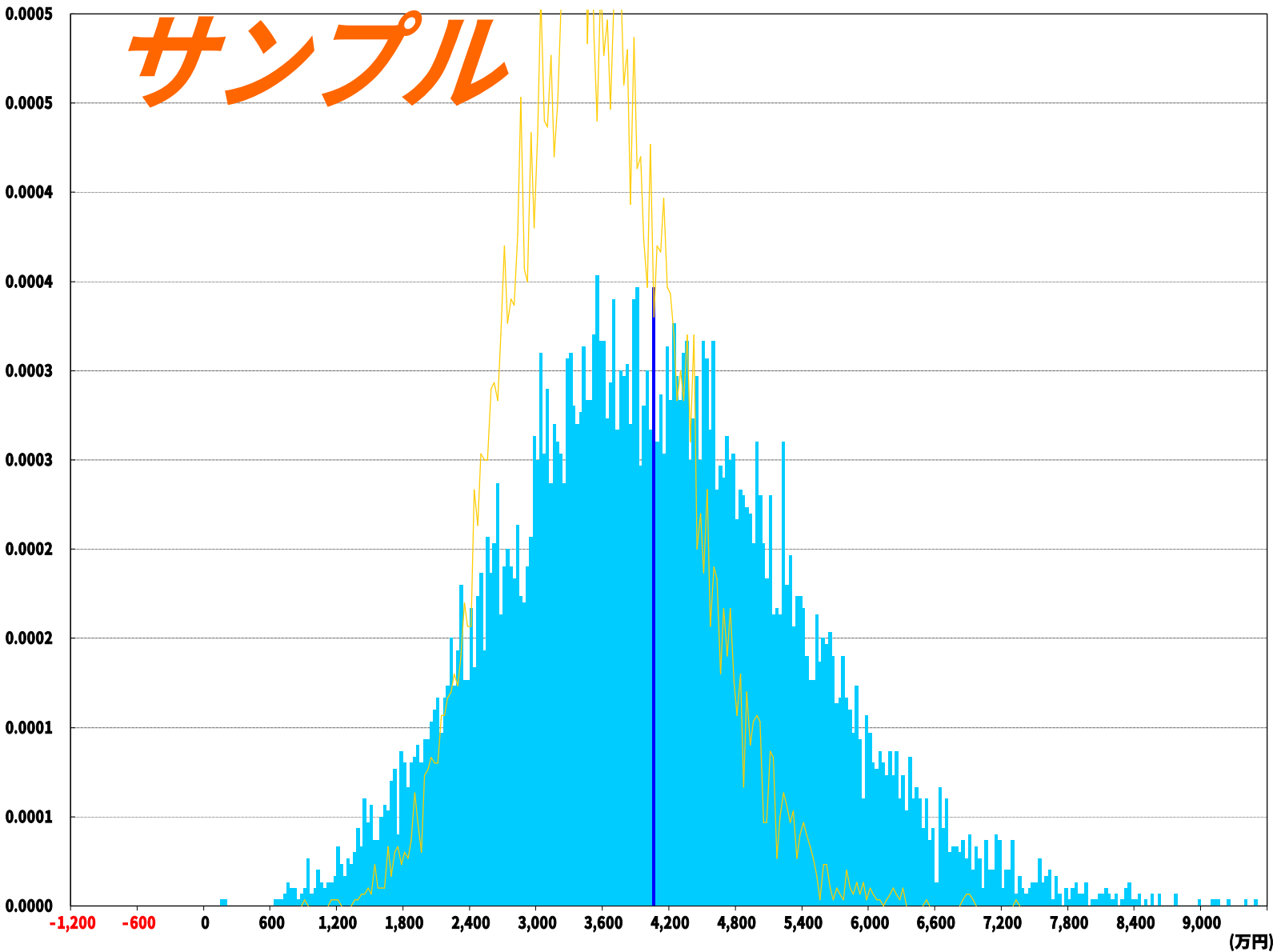
太郎様	57歳	
花子様	55歳	
一郎様	31歳	
次郎様	28歳	

統計情報

平均額	3,621万円
標準偏差	1,236万円
下側95%バリュアットリスク	1,699万円
上側95%バリュアットリスク	5,733万円

注) 横軸は2031年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-29-26 2032年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-29)

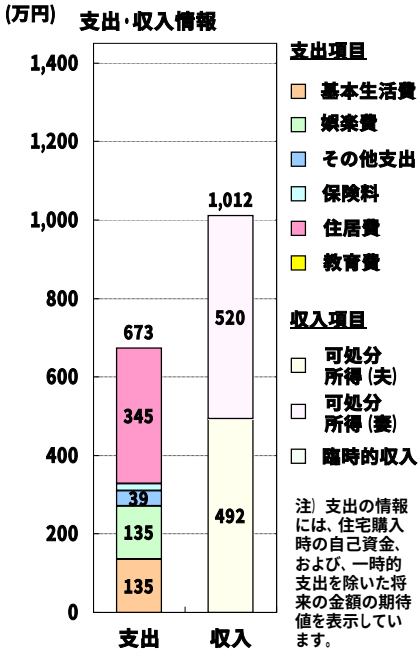
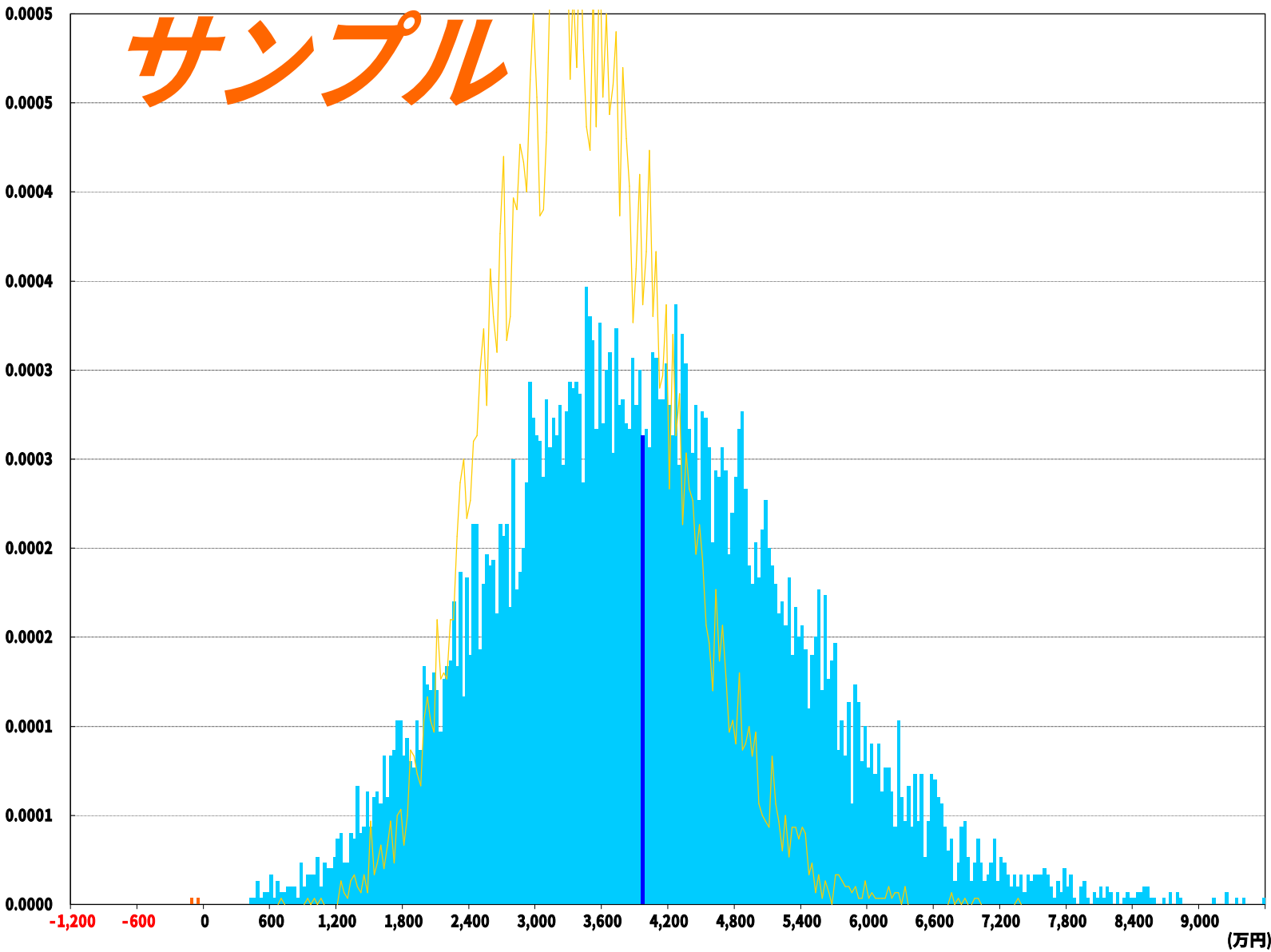


家族情報 (年末時点)		
太郎様	58歳	
花子様	56歳	
一郎様	32歳	
次郎様	29歳	

統計情報	
平均額	4,059万円
標準偏差	1,319万円
下側95%バリュアットリスク	2,006万円
上側95%バリュアットリスク	6,320万円

注) 横軸は2032年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-29-27 2033年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-29）

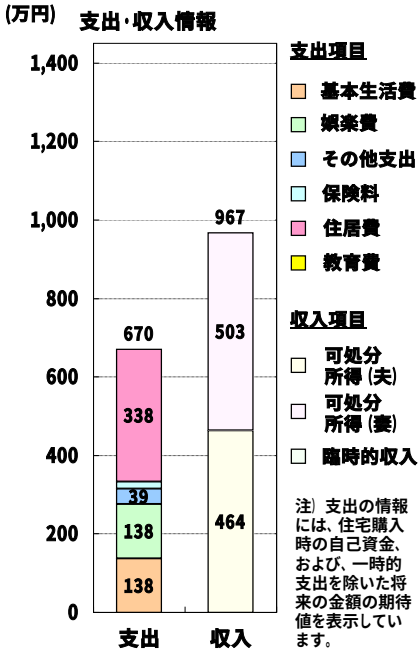
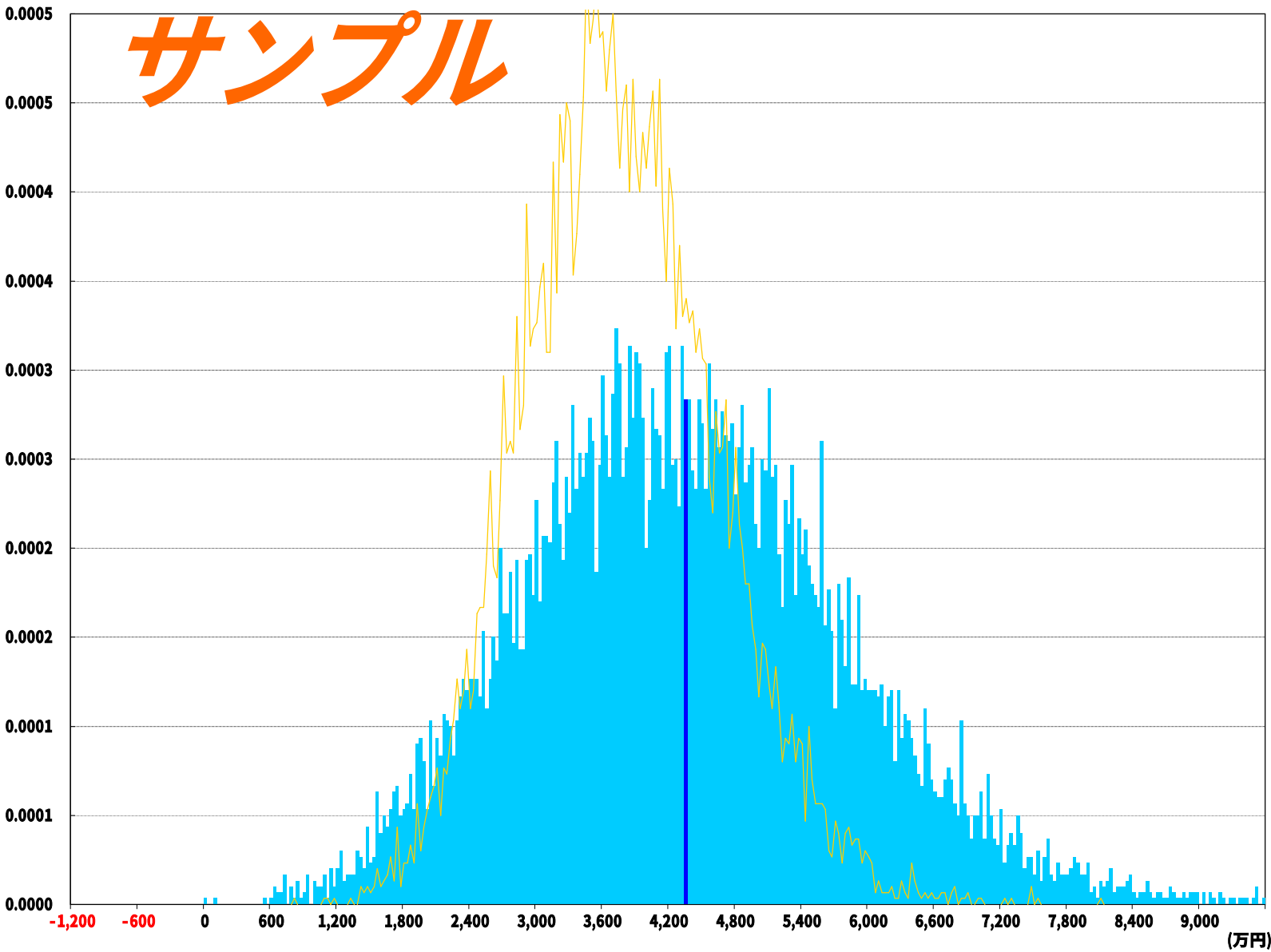


家族情報（年末時点）		
太郎様	59歳	
花子様	57歳	
一郎様	33歳	
次郎様	30歳	

統計情報	
平均額	3,988万円
標準偏差	1,359万円
下側95%バリュアットリスク	1,860万円
上側95%バリュアットリスク	6,327万円

注) 横軸は2033年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-29-28 2034年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-29）

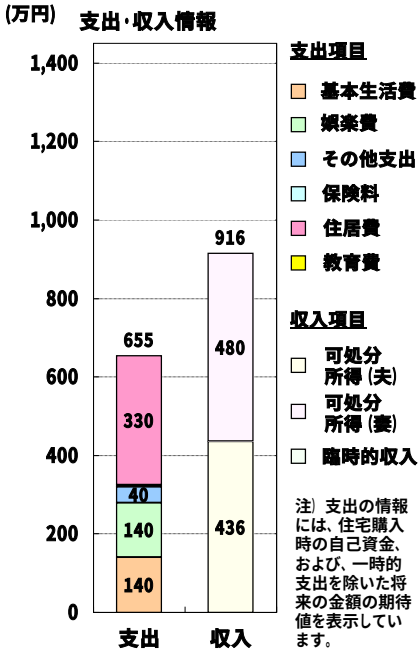
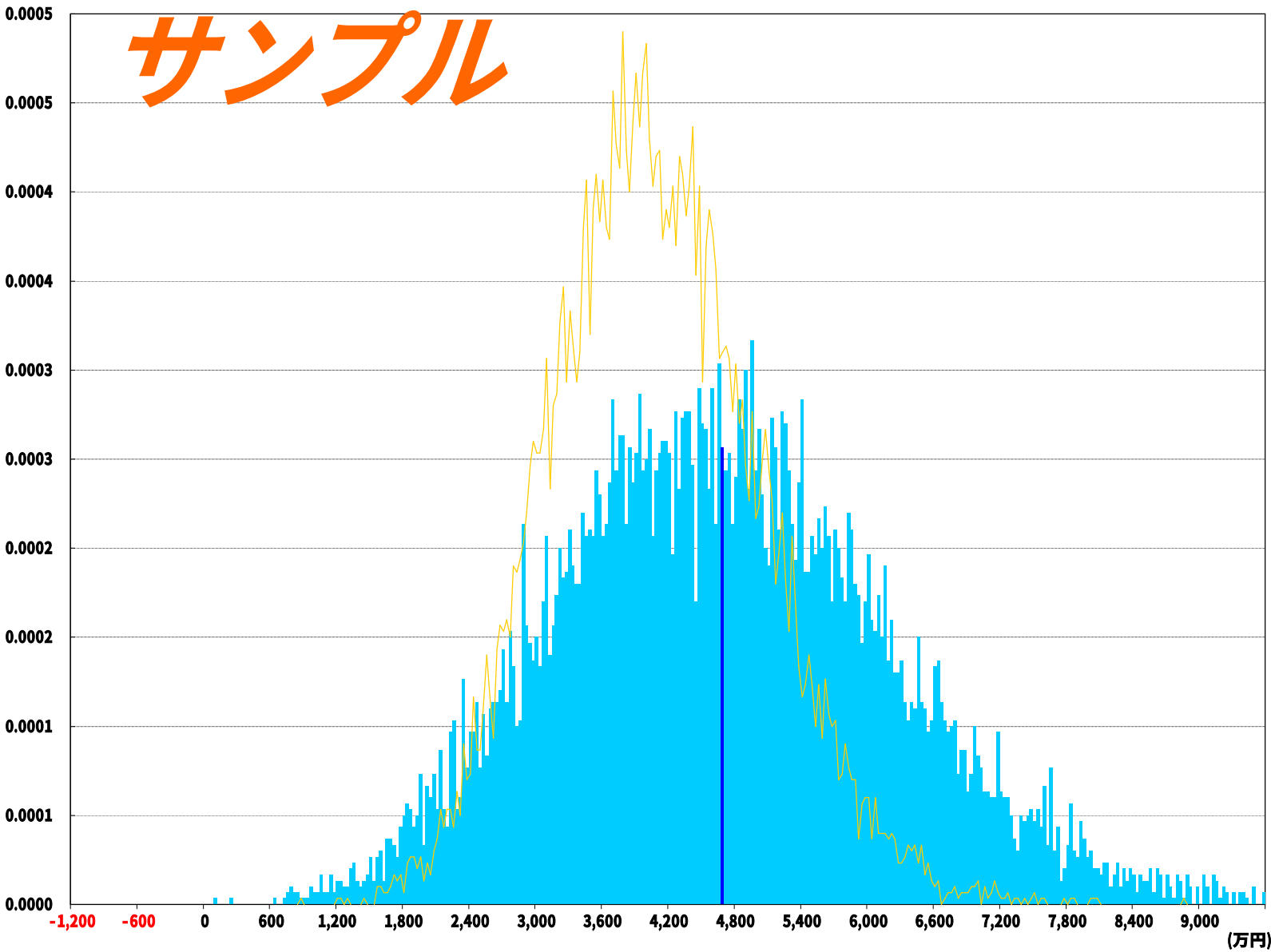


家族情報 (年末時点)		
太郎様	60歳	
花子様	58歳	
一郎様	34歳	
次郎様	31歳	

統計情報	
平均額	4,363万円
標準偏差	1,443万円
下側95%バリュアットリスク	2,113万円
上側95%バリュアットリスク	6,850万円

注) 横軸は2034年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-29-29 2035年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-29）

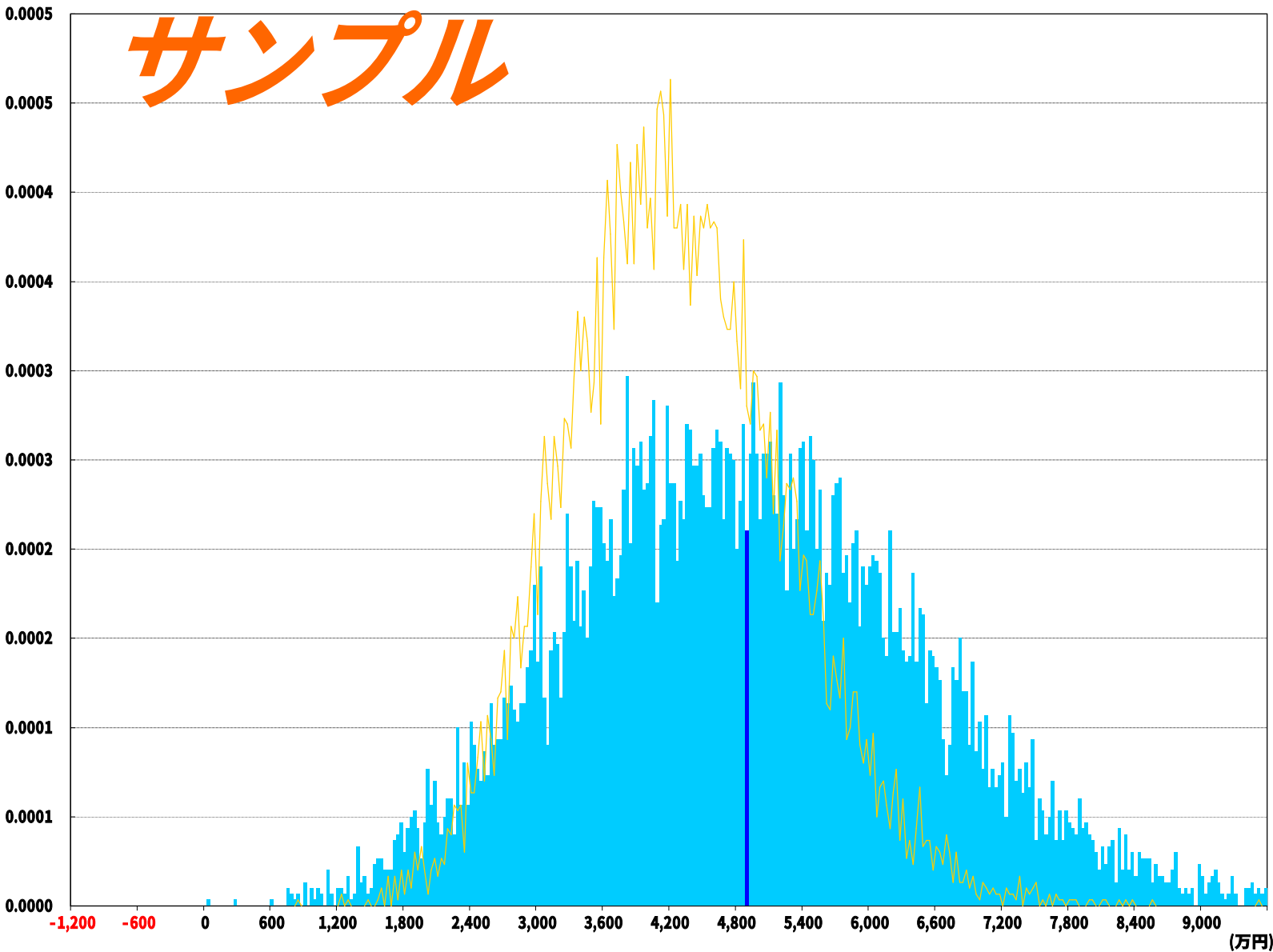


家族情報（年末時点）		
太郎様	61歳	
花子様	59歳	
一郎様	35歳	
次郎様	32歳	

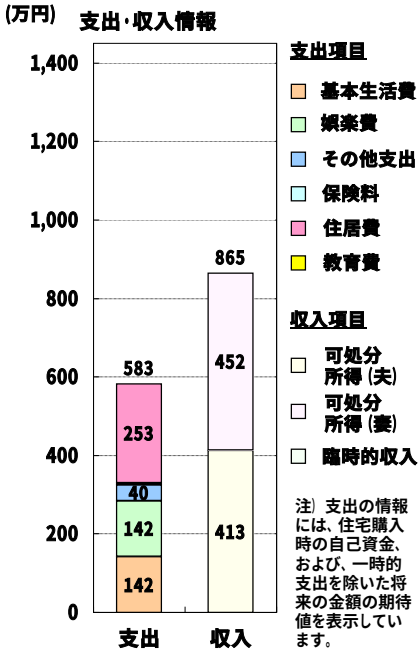
統計情報	
平均額	4,703万円
標準偏差	1,527万円
下側95%バリュアットリスク	2,338万円
上側95%バリュアットリスク	7,314万円

注) 横軸は2035年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-29-30 2036年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-29）



注) 横軸は2036年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報 (年末時点)

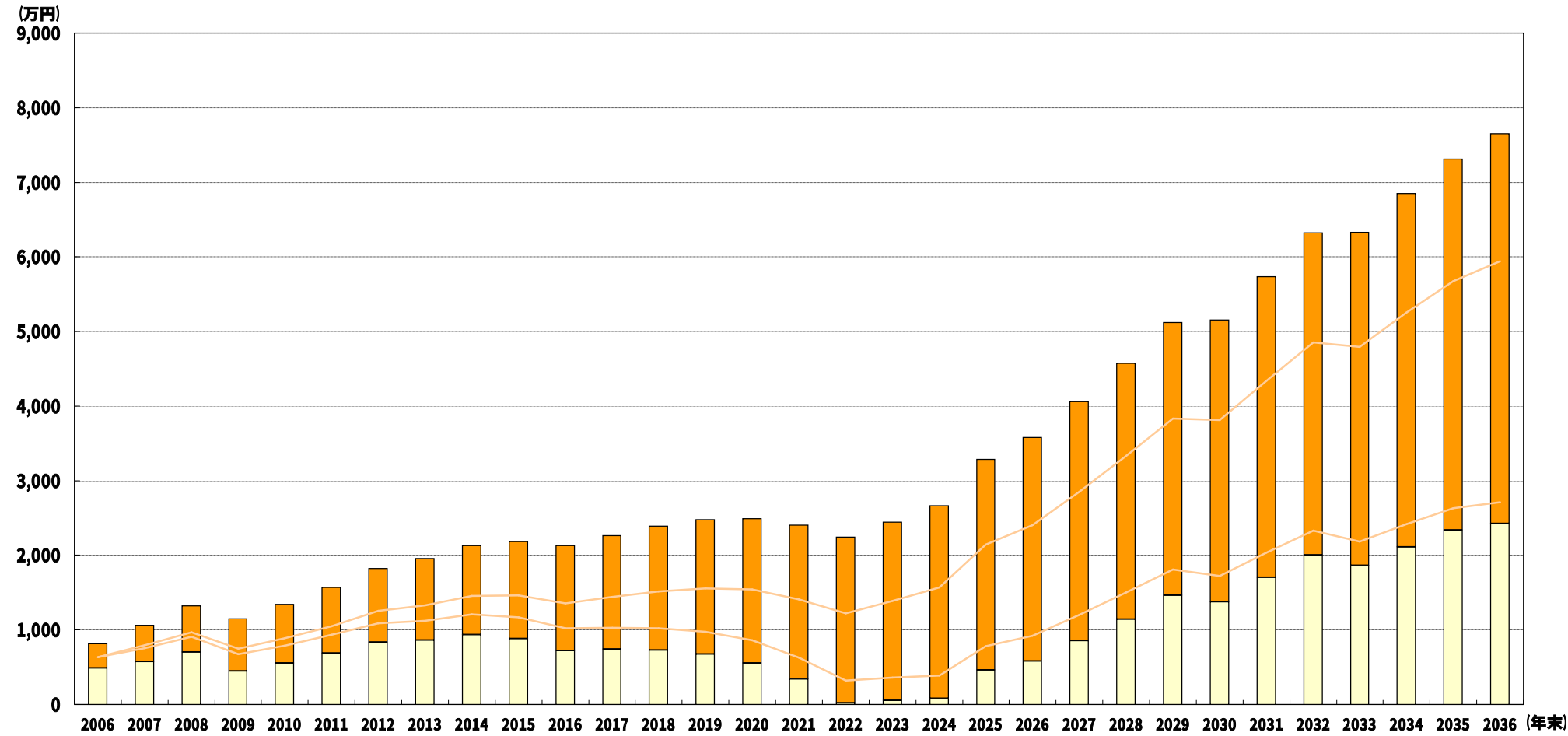
太郎様	62歳	
花子様	60歳	
一郎様	36歳	
次郎様	33歳	

統計情報

平均額	4,906万円
標準偏差	1,599万円
下側95%バリュアットリスク	2,423万円
上側95%バリュアットリスク	7,650万円

図表8-1-29 90%確率での資金残高範囲の推移 (シナリオ1-29)

年	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036
経過年数	現在	1年後	2年後	3年後	4年後	5年後	6年後	7年後	8年後	9年後	10年後	11年後	12年後	13年後	14年後	15年後	16年後	17年後	18年後	19年後	20年後	21年後	22年後	23年後	24年後	25年後	26年後	27年後	28年後	29年後	30年後
下側95%VaR	500	491	576	701	448	556	603	859	934	881	720	739	726	675	556	338	18	54	78	459	583	856	1,144	1,459	1,374	1,699	2,006	1,860	2,113	2,338	2,423
平均値	500	645	800	985	773	920	1,094	1,291	1,365	1,488	1,379	1,443	1,496	1,511	1,461	1,299	1,066	1,183	1,299	1,792	2,001	2,376	2,774	3,201	3,178	3,621	4,059	3,988	4,363	4,703	4,906
上側95%VaR	500	813	1,059	1,321	1,147	1,340	1,569	1,823	1,953	2,126	2,184	2,131	2,263	2,388	2,491	2,401	2,245	2,442	2,663	3,286	3,582	4,062	4,572	5,123	5,157	5,733	6,320	6,327	6,850	7,314	7,650



注) 横軸が年、縦軸が資金残高を表しています。将来の資金残高が90%の確率でオレンジ色の棒グラフの範囲の金額をとると推定されることを表しています。
オレンジ色の2本の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの90%確率での資金残高範囲の推移を比較のために表示したものです。

サンプル

シナリオ1-30 スキャンニングデータ

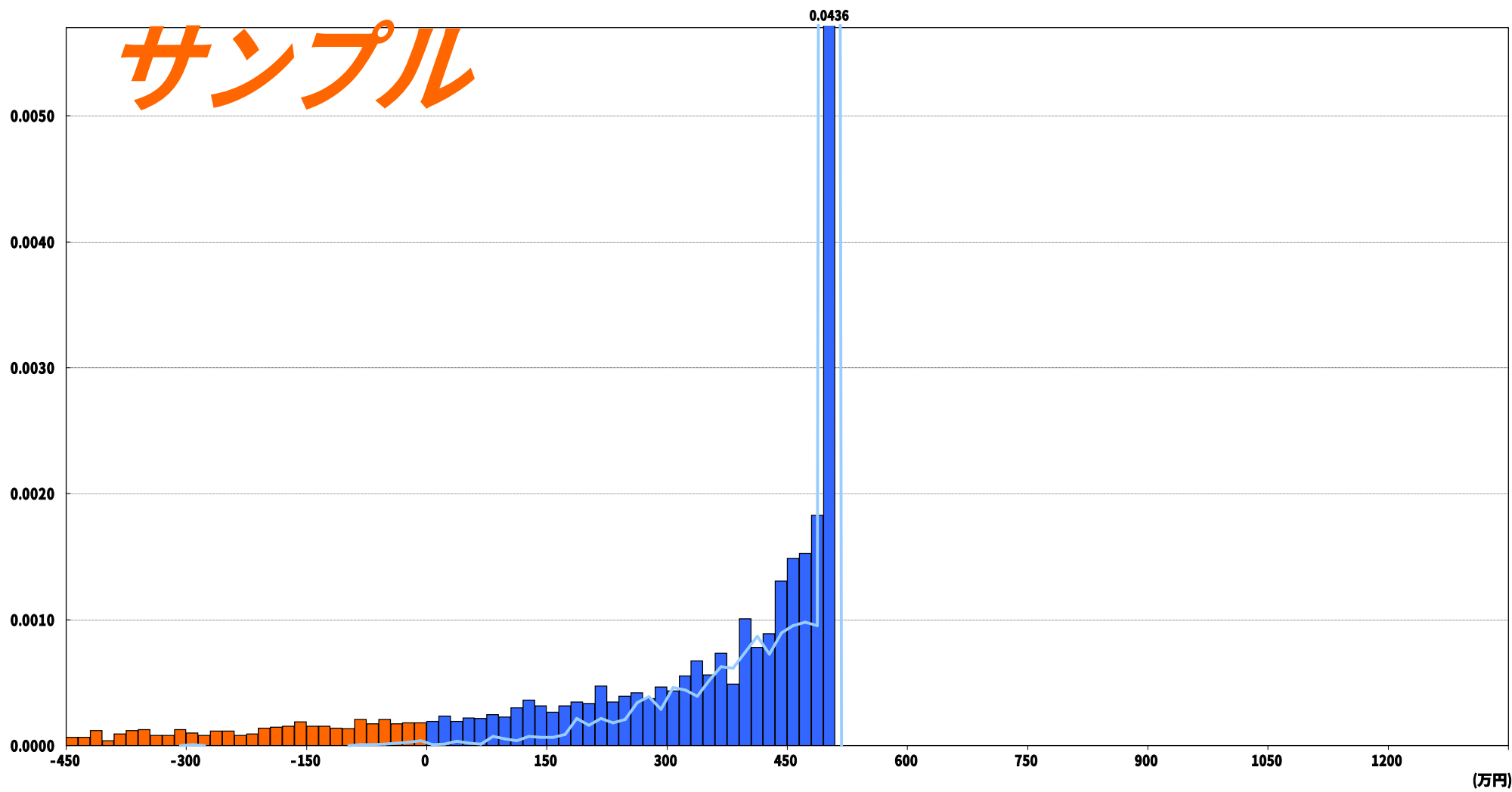
太郎様の給与カーブ	日本型
花子様の給与カーブ	日本型
無担保ローンの条件	使用しない
太郎様の給与収入	景気の影響の受けやすさは平均的
花子様の給与収入	景気の影響の受けやすさは平均的

期待超過リターン	3.5%
リスク資産ボラティリティ	25.0%

投資額	500万円
追加条件	年初の資金残高がマイナスの場合は投資は行わない。

注1) スキャンニングデータは、グラフ間の比較のしやすさや重要な部分を見やすくする等の目的で、グラフ縦軸の上方の一部を表示していない場合があります。
この場合、縦軸の最大値をグラフの外側に数字で表示しています。

図表5-1-30 資金残高最小額の分布、および、破綻確率（シナリオ1-30）



将来の支出を予定通り行えなくなる可能性（破綻確率）は5.7%です。

平均額	403万円
標準偏差	213万円

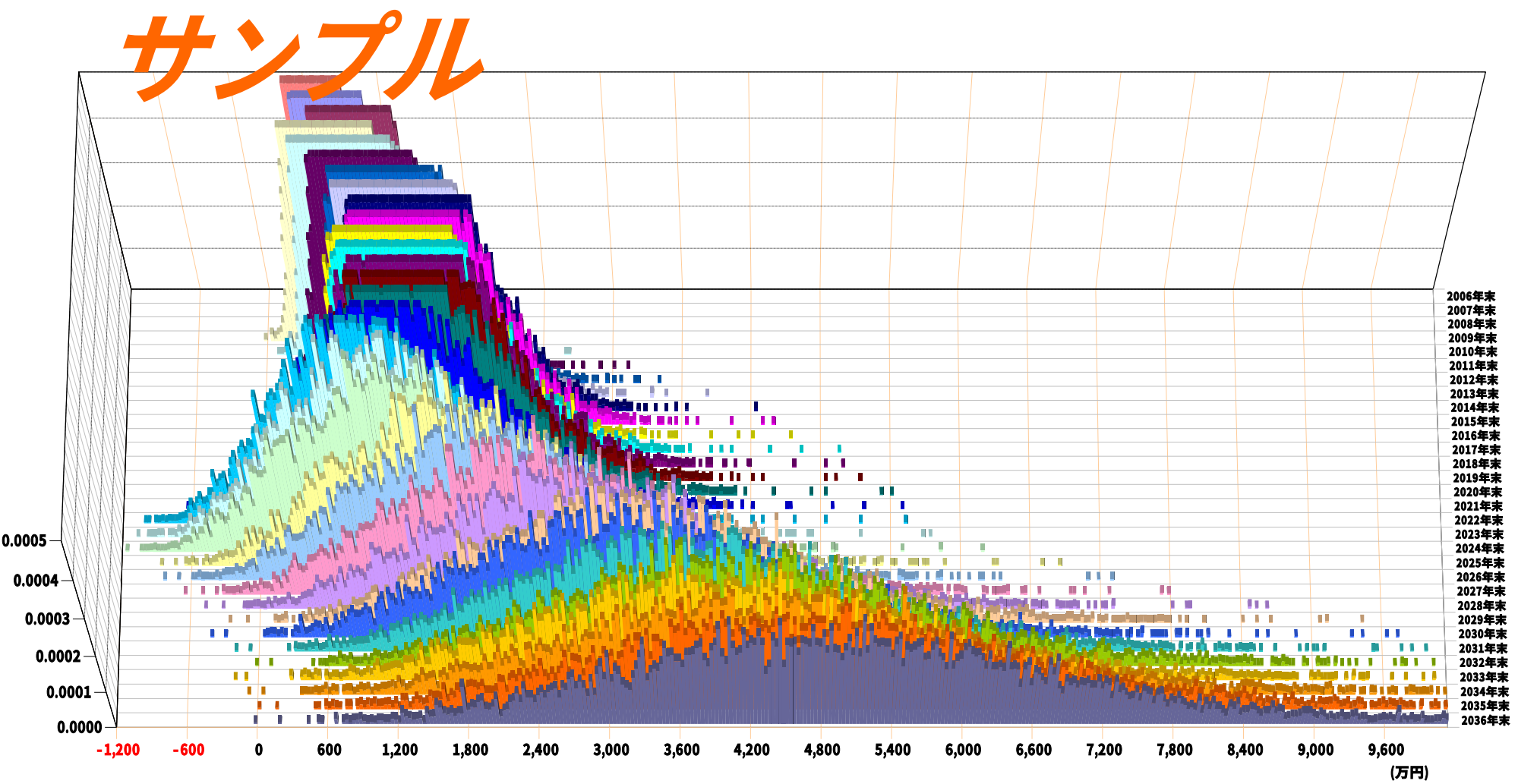
下側95%バリュアットリスク	-106万円
上側95%バリュアットリスク	509万円

注) 横軸は将来に渡っての資金残高の最小額、縦軸はその資金残高の最小額が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、棒グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。

資金残高の最小額がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色で表示しています。この部分の面積が破綻確率となります。

水色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンススキニングでの資金残高最小額の分布を比較のために表示したものです。

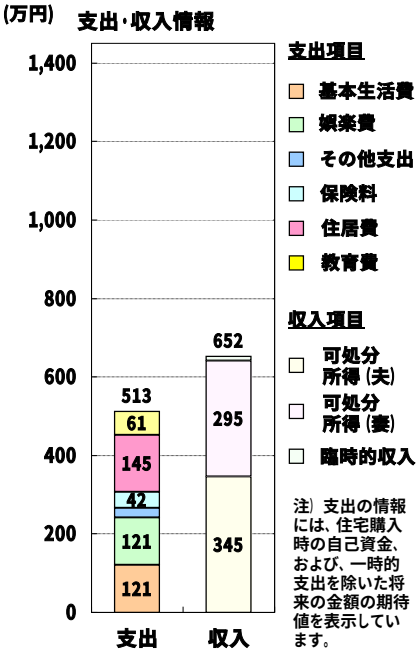
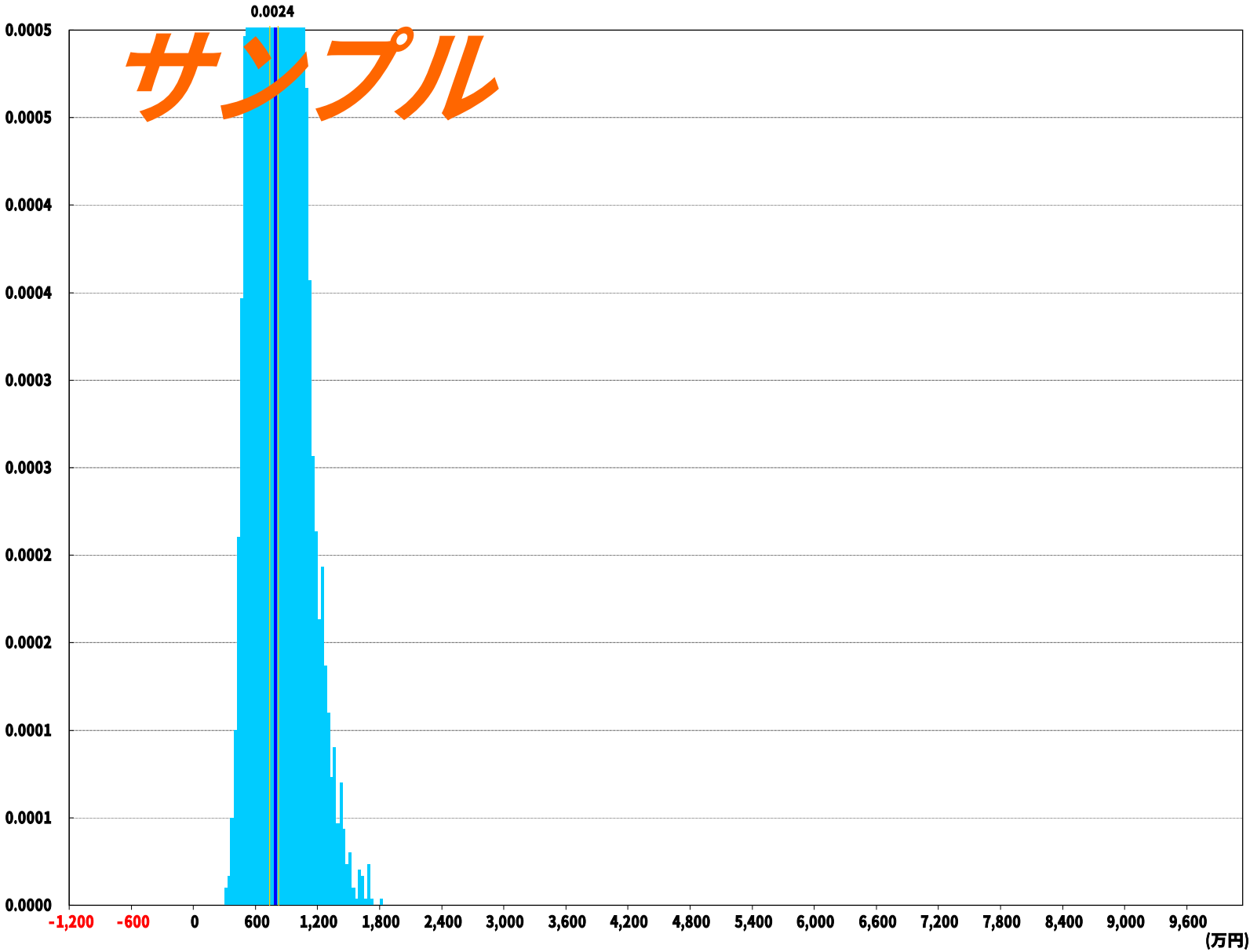
図表6-1-30 資金残高分布の推移 (シナリオ1-30)



シナリオID	太郎様の給与カーブ	花子様の給与カーブ	無担保ローンの条件	資金残高最小額95%ハ'リュ-アットリスク	破綻確率
1-30	日本型	日本型	使用しない	-106万円	5.7%

注) 横軸が資金残高、縦軸がその資金残高が発生する確率、奥行軸が年を表しています。将来の資金残高分布の変化をダイナミックに表示することを目的としたグラフであるため、数字や形状が分かりにくい部分があります。詳細については次ページ以降の各年ごとの資金残高の分布をご参照下さい。

図表7-1-30-1 2007年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-30)

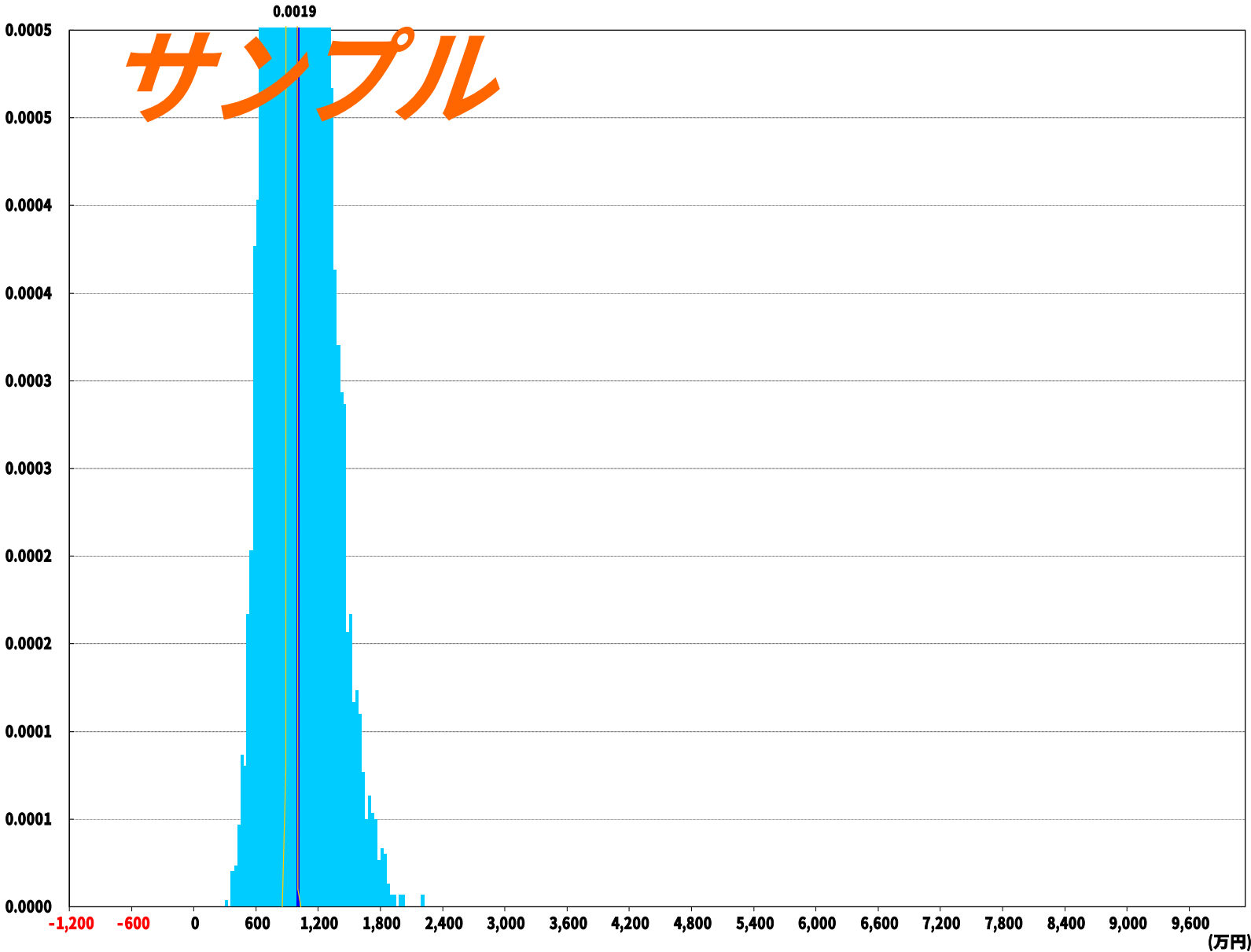


家族情報 (年末時点)		
太郎様	33歳	
花子様	31歳	
一郎様	7歳	小学生
次郎様	4歳	幼稚園生

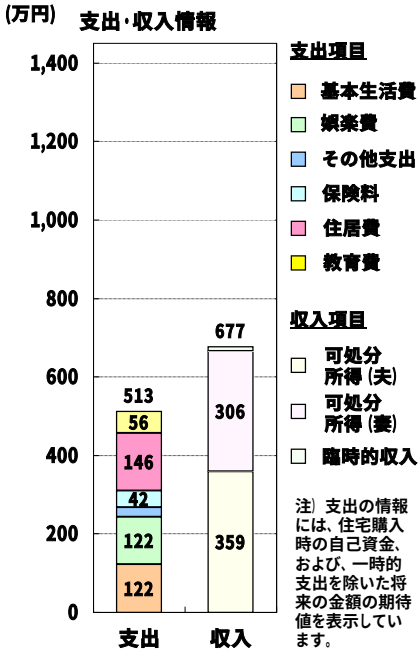
統計情報	
平均額	807万円
標準偏差	186万円
下側95%バリュアットリスク	528万円
上側95%バリュアットリスク	1,129万円

注) 横軸は2007年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-30-2 2008年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-30）



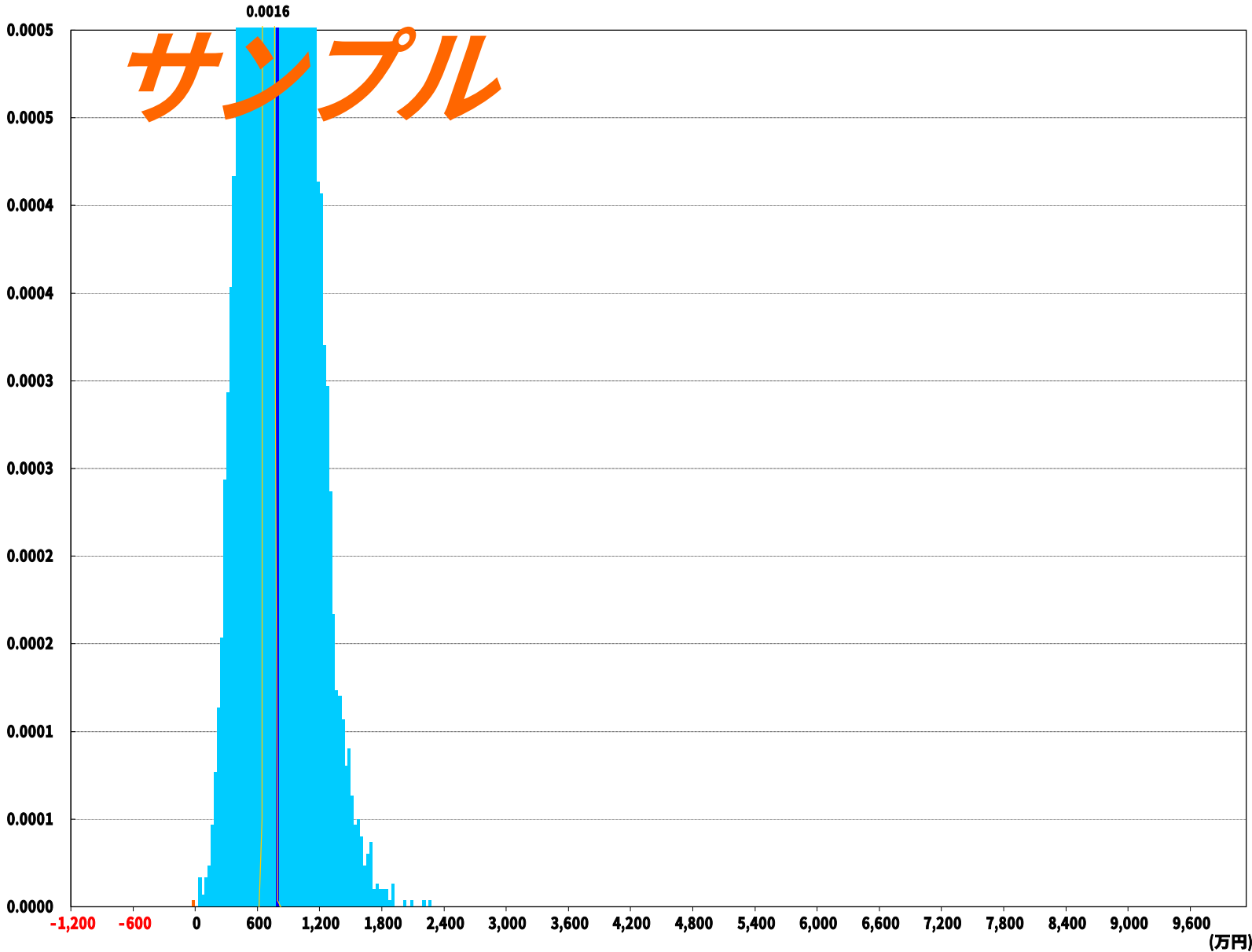
注) 横軸は2008年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



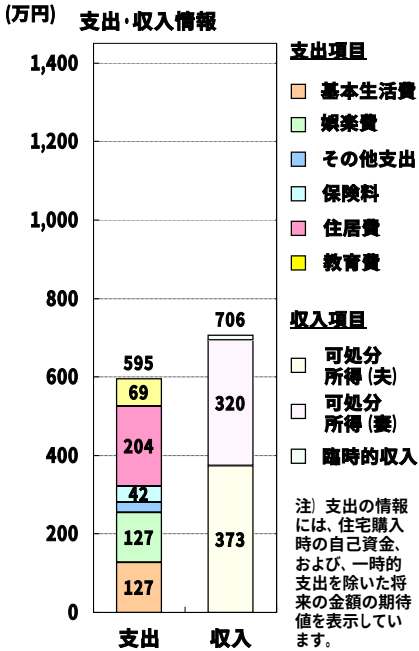
家族情報（年末時点）		
太郎様	34歳	
花子様	32歳	
一郎様	8歳	小学生
次郎様	5歳	幼稚園生

統計情報	
平均額	995万円
標準偏差	233万円
下側95%バリュアットリスク	644万円
上側95%バリュアットリスク	1,412万円

図表7-1-30-3 2009年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-30）



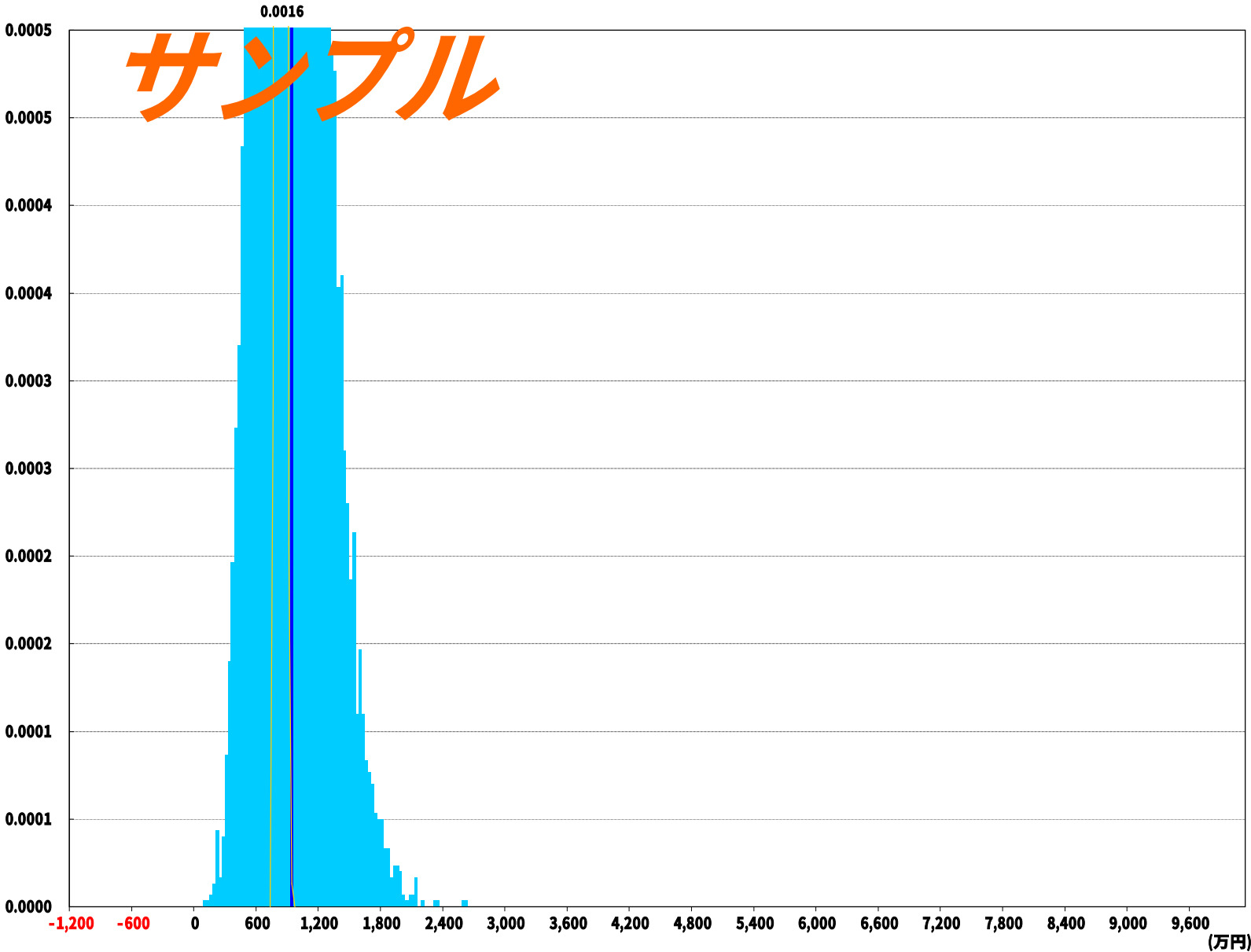
注) 横軸は2009年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



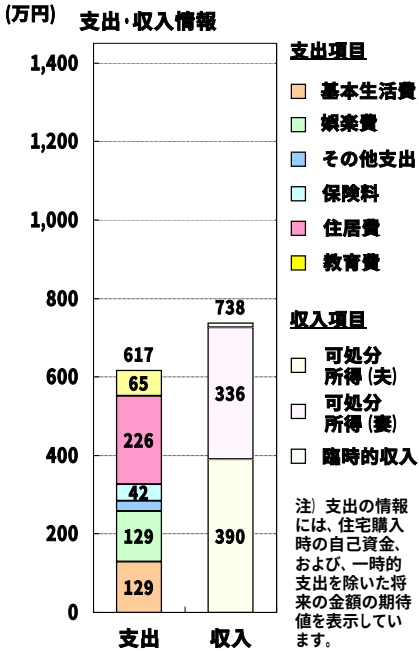
家族情報（年末時点）		
太郎様	35歳	
花子様	33歳	
一郎様	9歳	小学生
次郎様	6歳	小学生

統計情報	
平均額	787万円
標準偏差	267万円
下側95%バリュアットリスク	383万円
上側95%バリュアットリスク	1,253万円

図表7-1-30-4 2010年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-30)



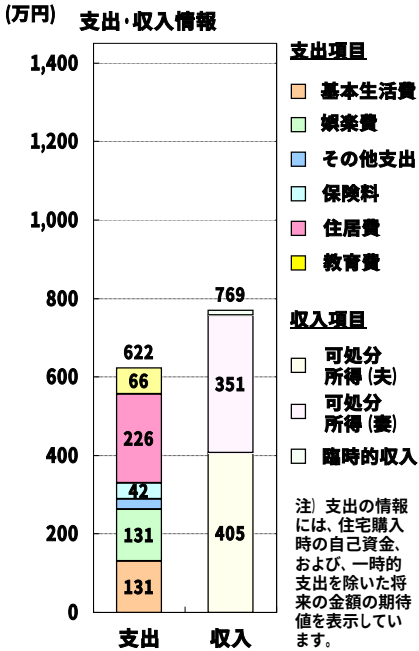
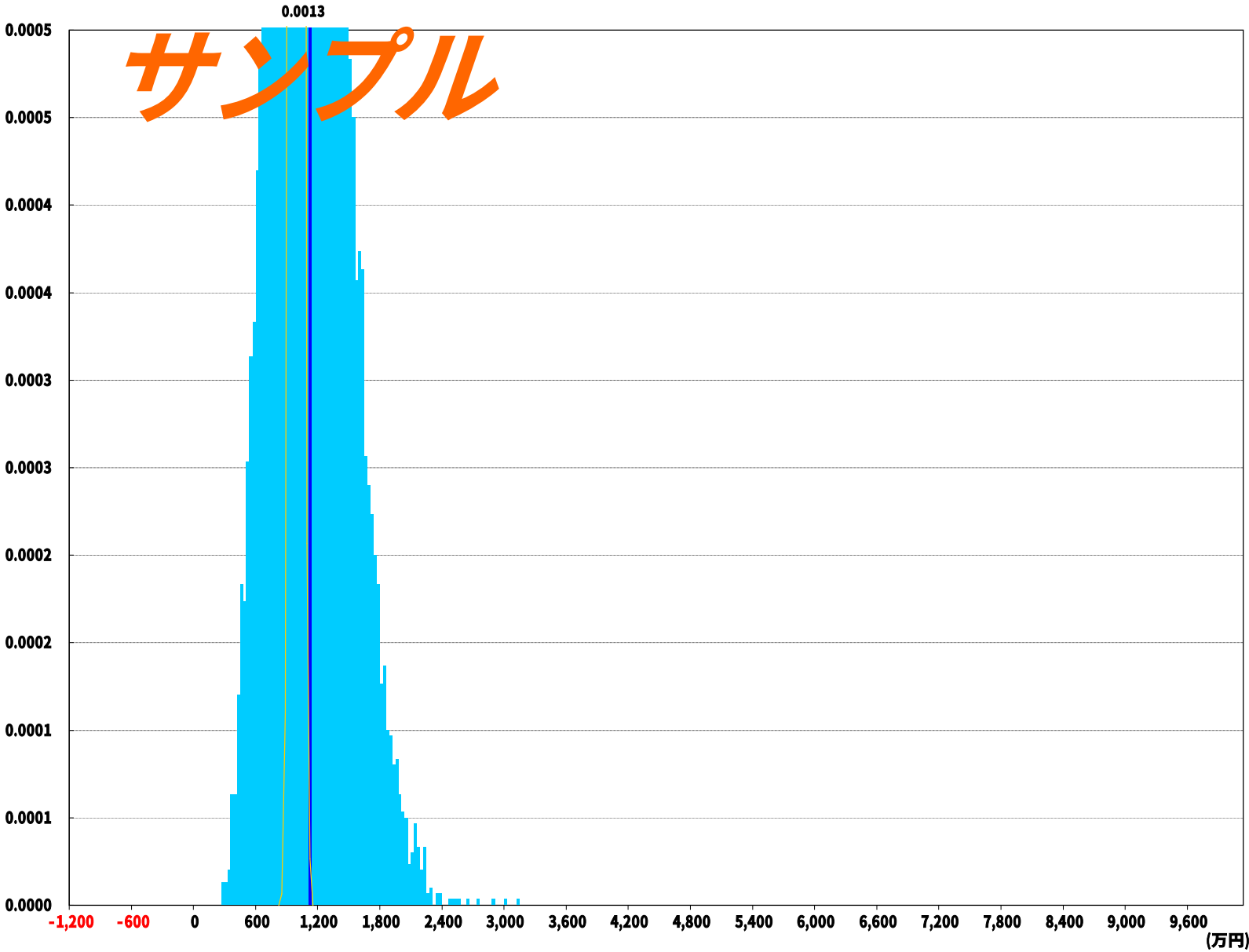
注) 横軸は2010年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報 (年末時点)		
太郎様	36歳	
花子様	34歳	
一郎様	10歳	小学生
次郎様	7歳	小学生

統計情報	
平均額	937万円
標準偏差	300万円
下側95%バリュアットリスク	485万円
上側95%バリュアットリスク	1,461万円

図表7-1-30-5 2011年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-30)

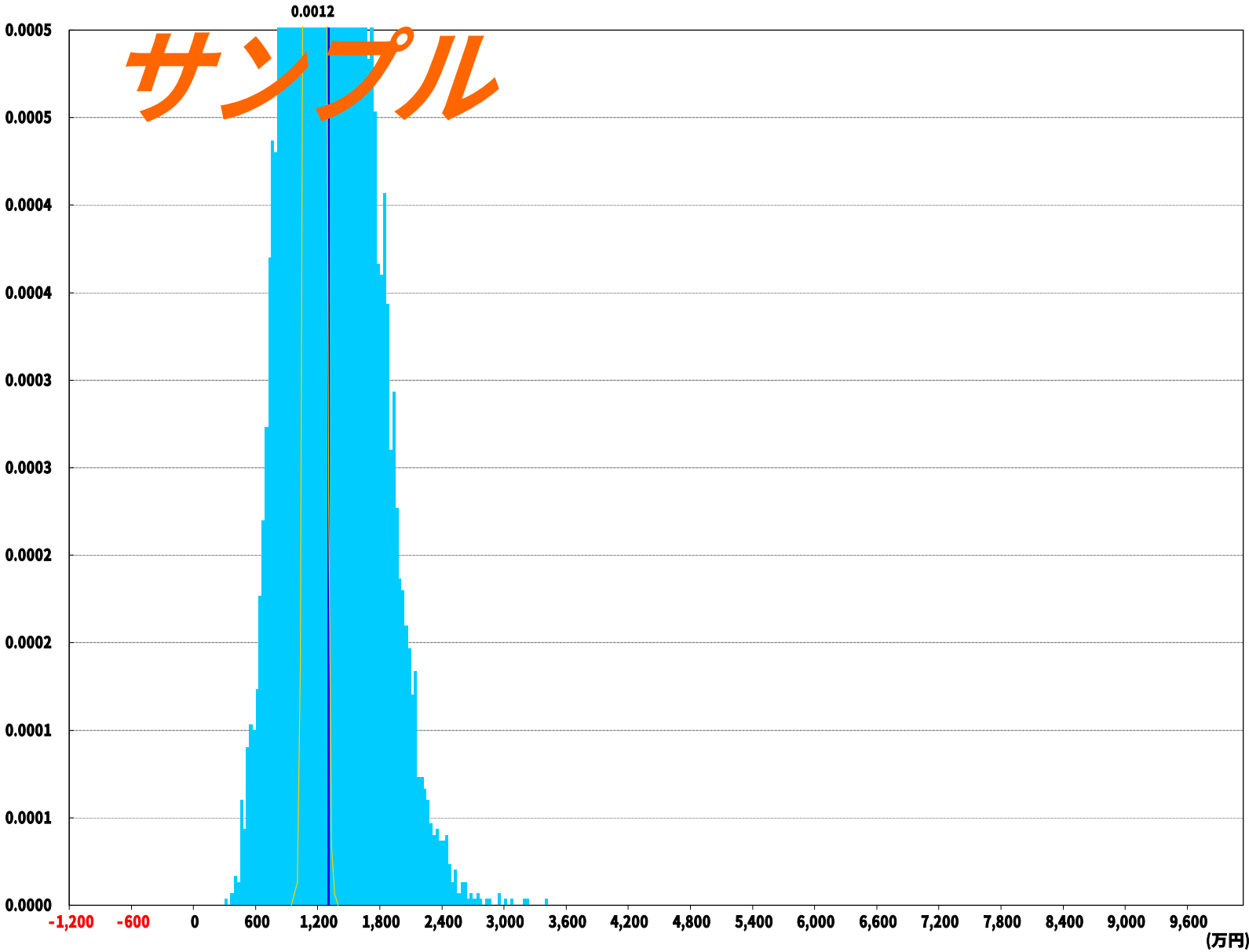


家族情報 (年末時点)		
太郎様	37歳	
花子様	35歳	
一郎様	11歳	小学生
次郎様	8歳	小学生

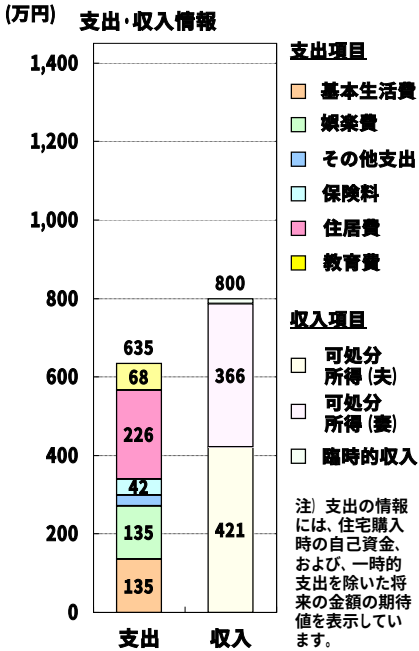
統計情報	
平均額	1,115万円
標準偏差	336万円
下側95%バリュアットリスク	608万円
上側95%バリュアットリスク	1,707万円

注) 横軸は2011年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-30-6 2012年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-30)



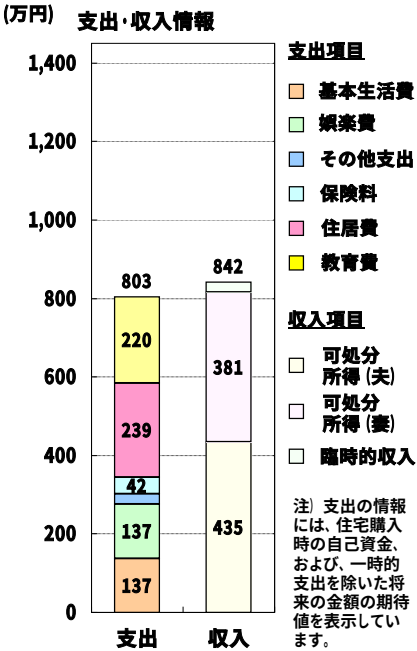
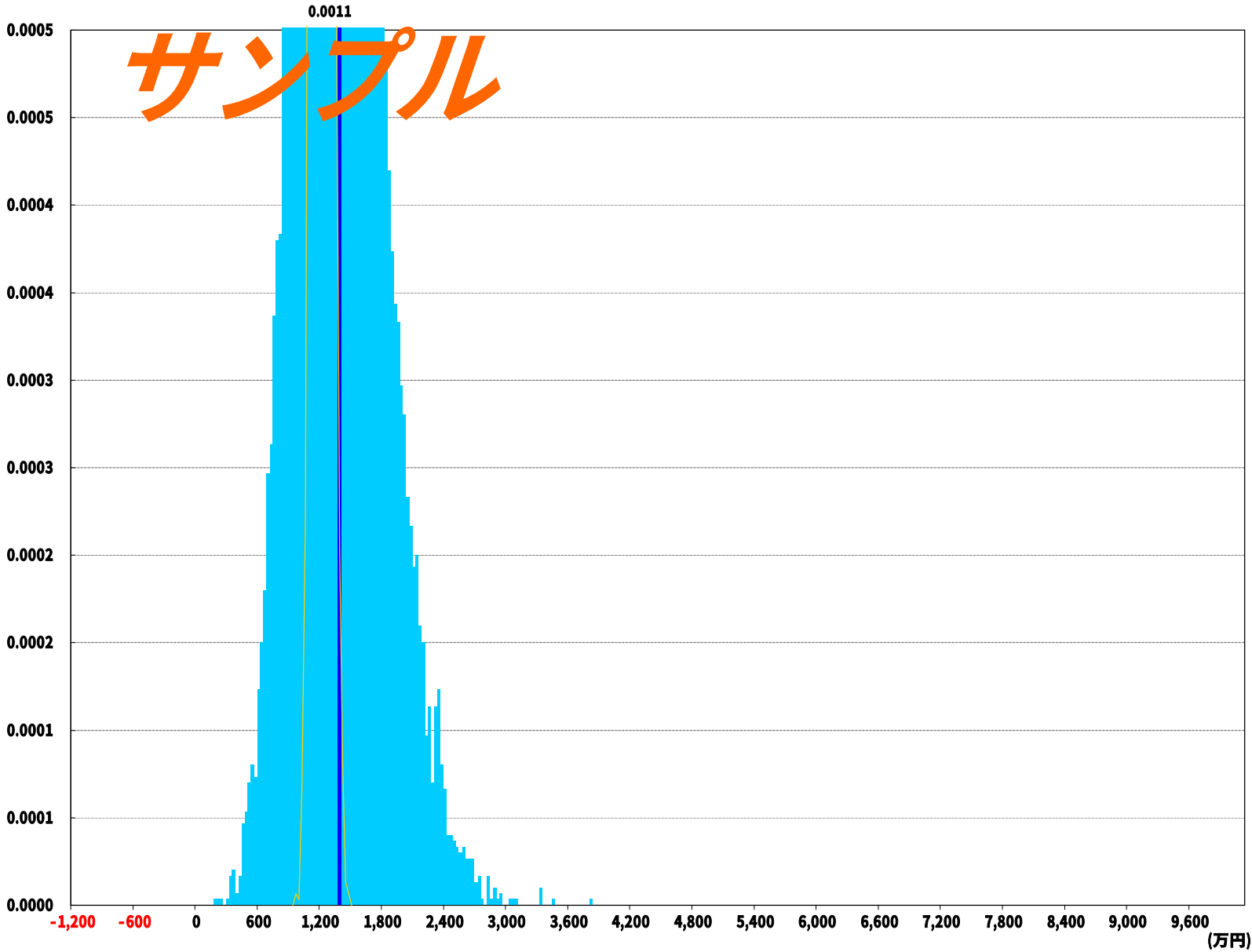
注) 横軸は2012年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報 (年末時点)		
太郎様	38歳	
花子様	36歳	
一郎様	12歳	小学生
次郎様	9歳	小学生

統計情報	
平均額	1,315万円
標準偏差	373万円
下側95%バリュアットリスク	755万円
上側95%バリュアットリスク	1,969万円

図表7-1-30-7 2013年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-30)

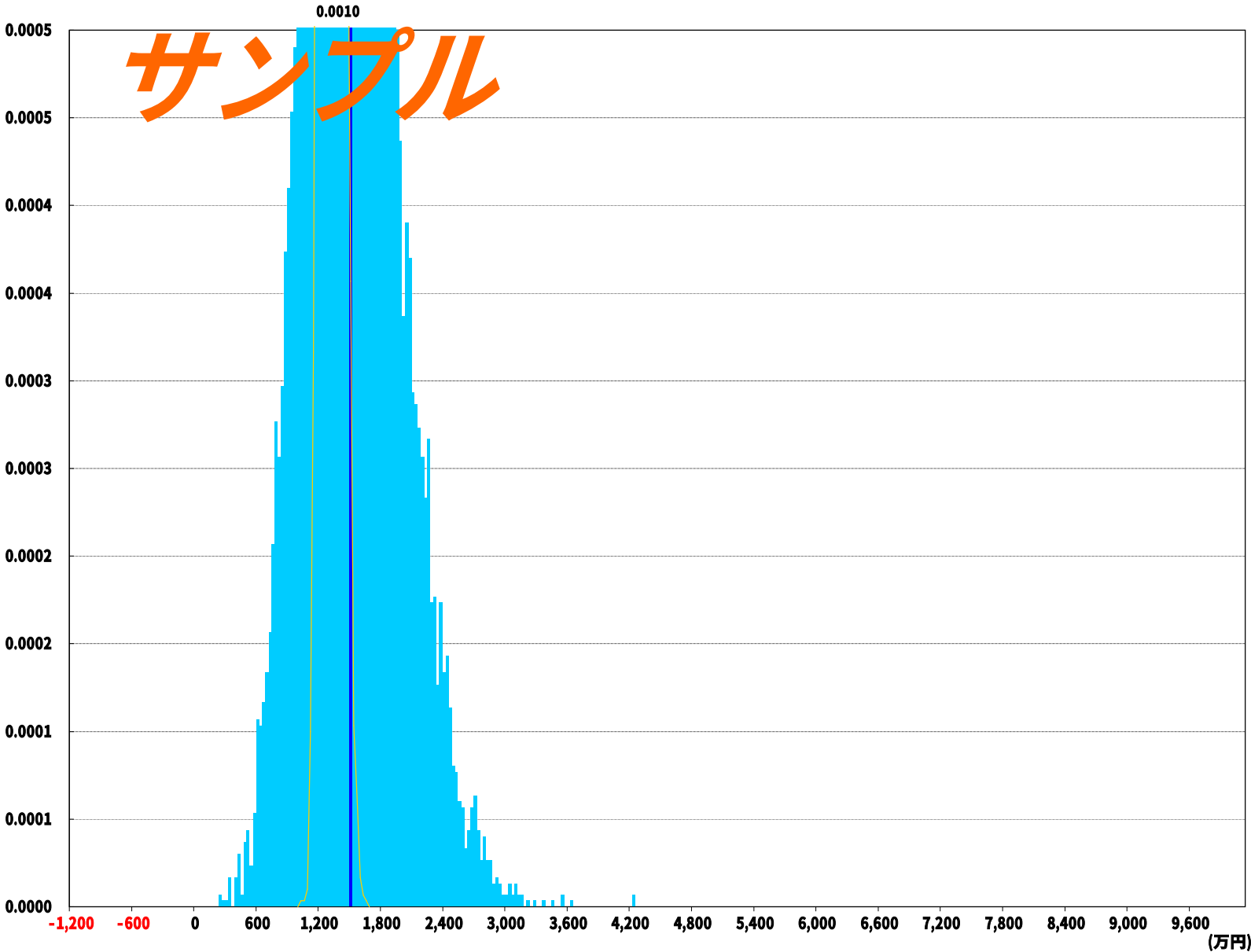


家族情報 (年末時点)		
太郎様	39歳	
花子様	37歳	
一郎様	13歳	中学生
次郎様	10歳	小学生

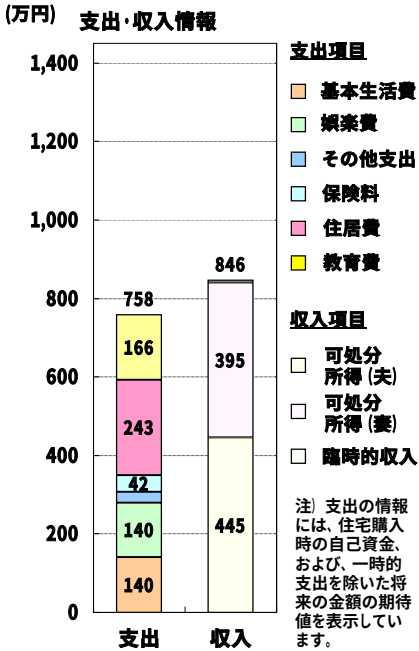
統計情報	
平均額	1,394万円
標準偏差	409万円
下側95%バリュアットリスク	777万円
上側95%バリュアットリスク	2,114万円

注) 横軸は2013年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-30-8 2014年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-30)



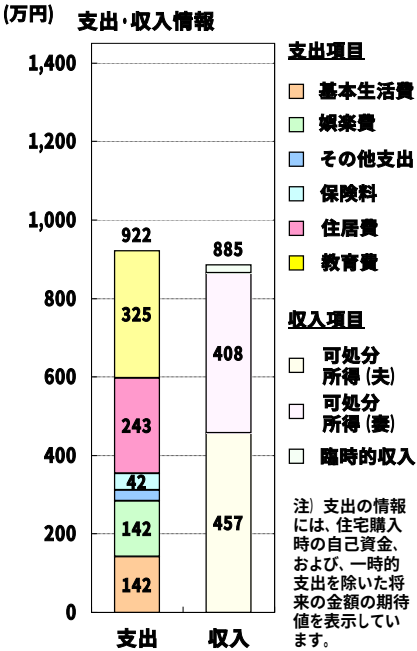
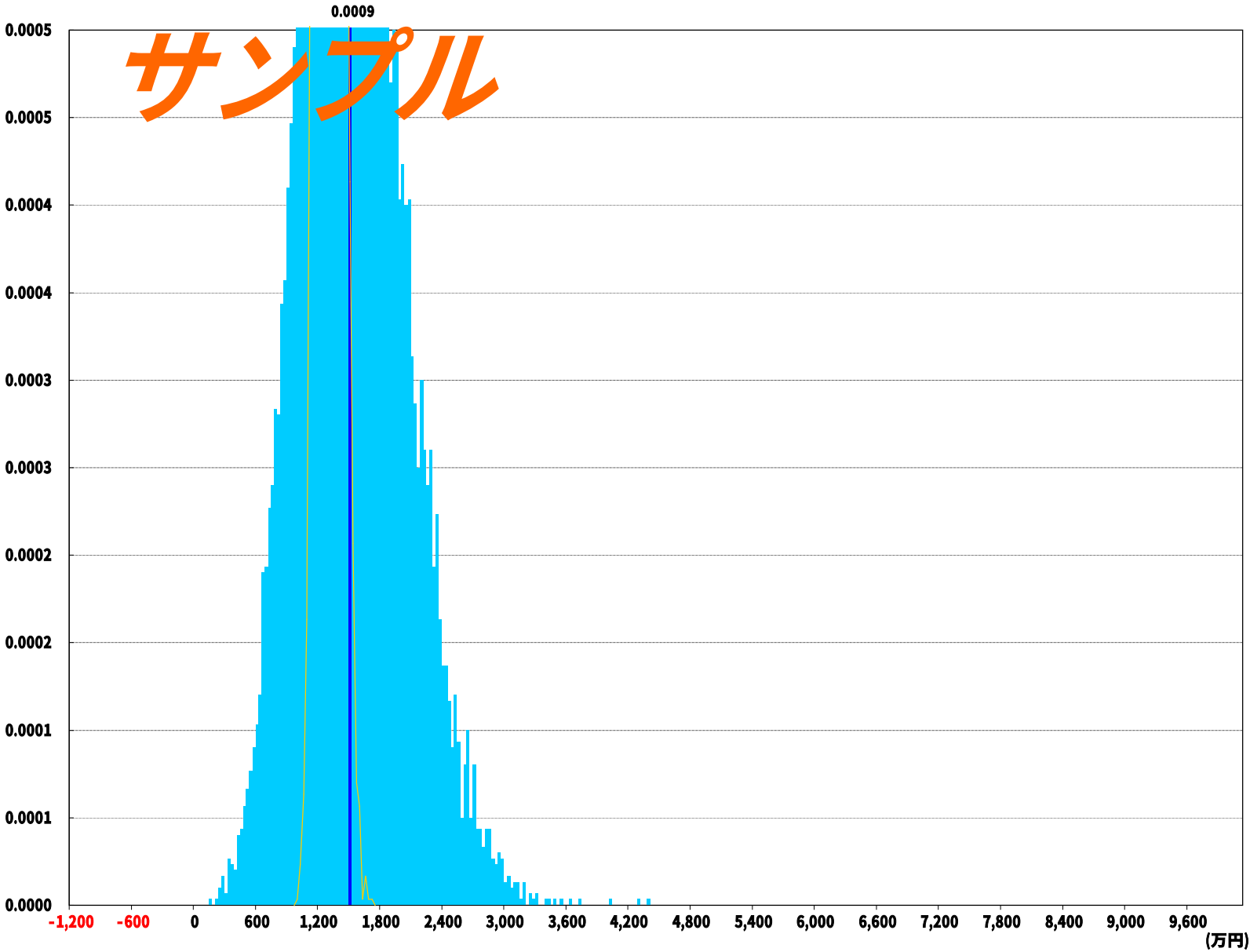
注) 横軸は2014年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報 (年末時点)		
太郎様	40歳	
花子様	38歳	
一郎様	14歳	中学生
次郎様	11歳	小学生

統計情報	
平均額	1,521万円
標準偏差	447万円
下側95%バリュアットリスク	847万円
上側95%バリュアットリスク	2,304万円

図表7-1-30-9 2015年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-30)



家族情報 (年末時点)

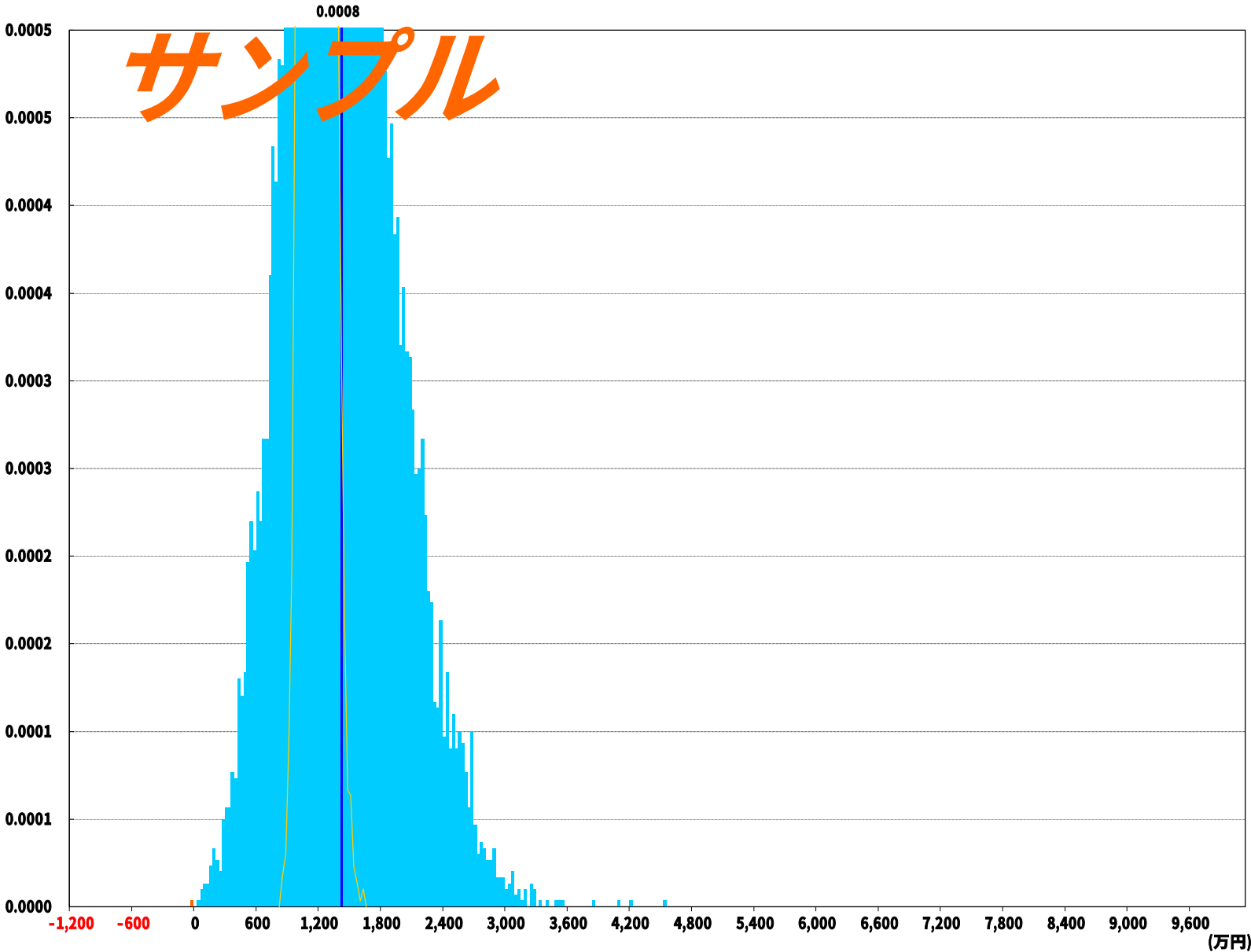
太郎様	41歳	
花子様	39歳	
一郎様	15歳	中学生
次郎様	12歳	中学生

統計情報

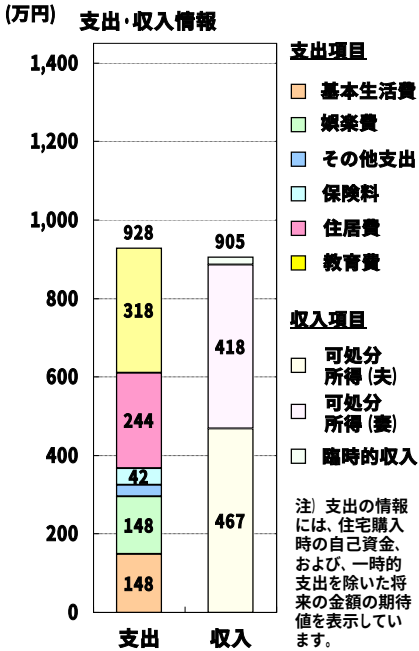
平均額	1,525万円
標準偏差	485万円
下側95%バリュアットリスク	792万円
上側95%バリュアットリスク	2,369万円

注) 横軸は2015年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-30-10 2016年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-30)



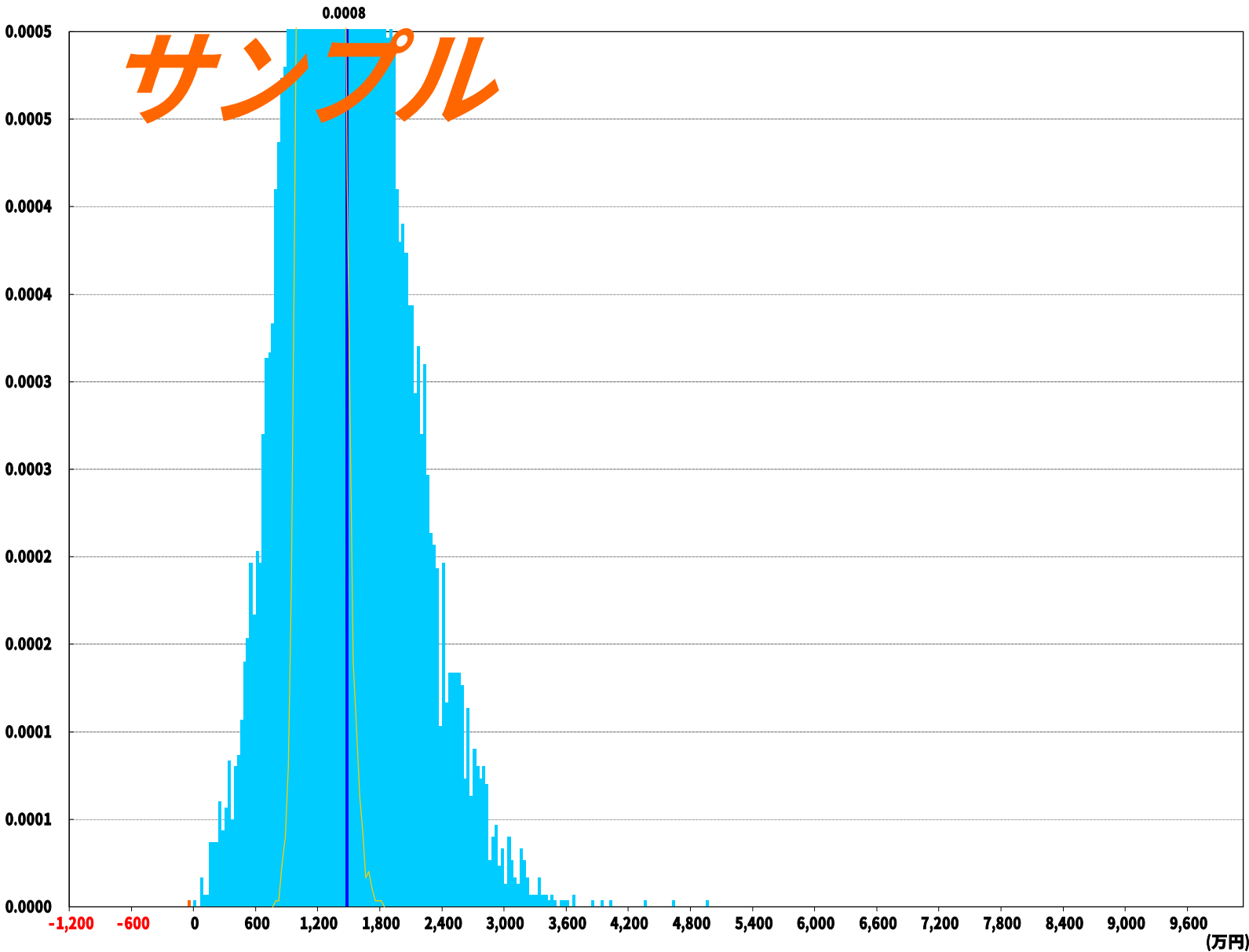
注) 横軸は2016年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



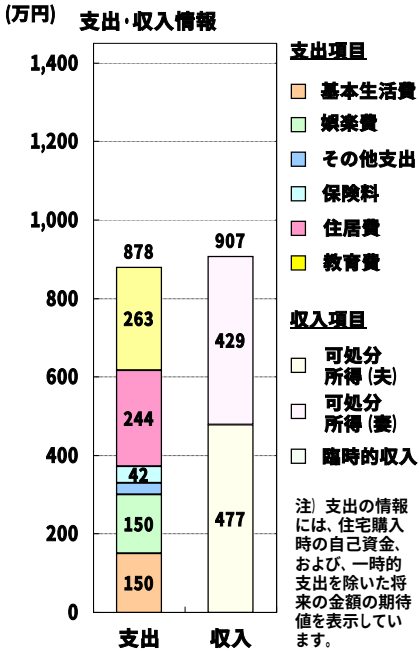
家族情報 (年末時点)		
太郎様	42歳	
花子様	40歳	
一郎様	16歳	高校生
次郎様	13歳	中学生

統計情報	
平均額	1,421万円
標準偏差	519万円
下側95%バリュアットリスク	626万円
上側95%バリュアットリスク	2,331万円

図表7-1-30-11 2017年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-30）



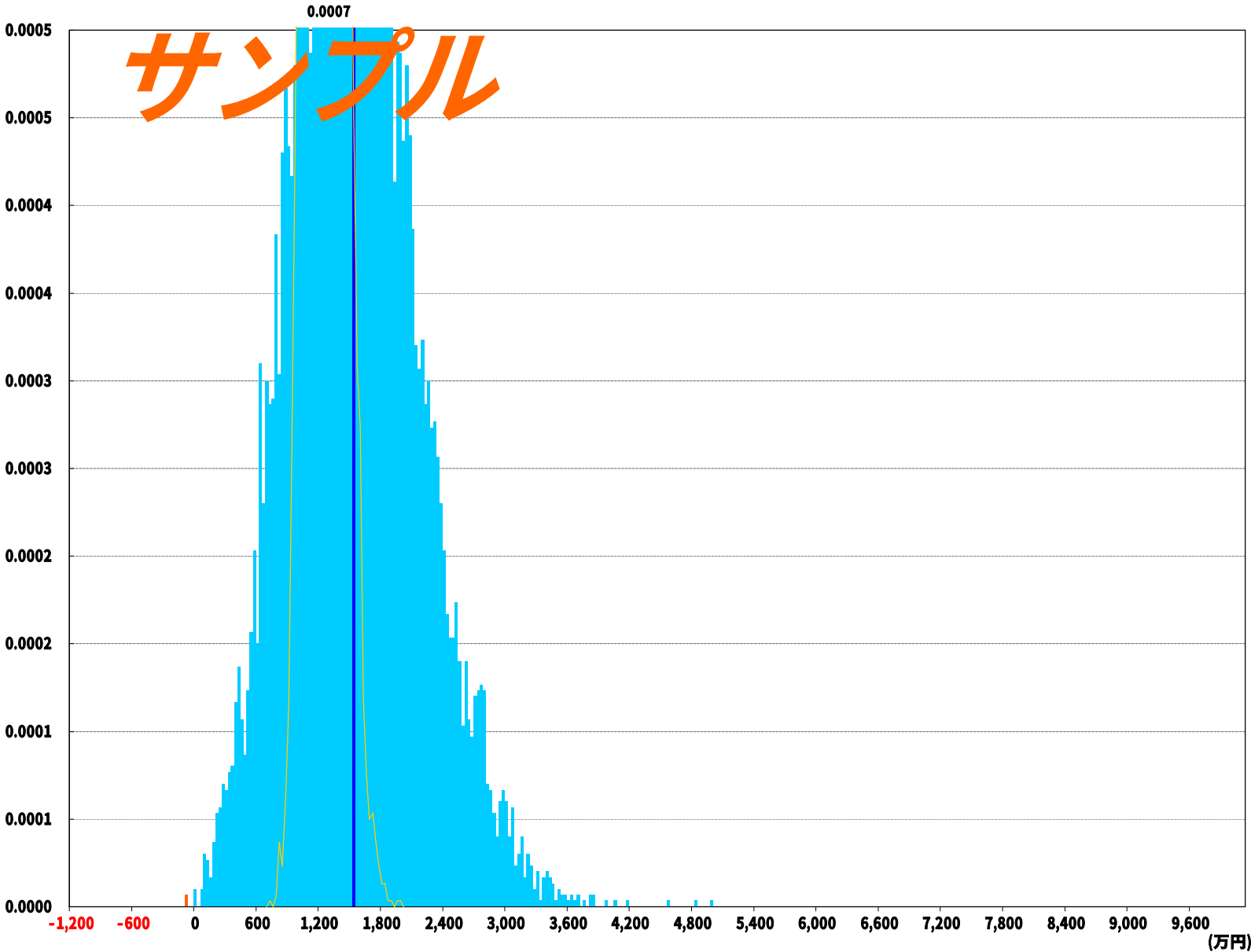
注) 横軸は2017年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



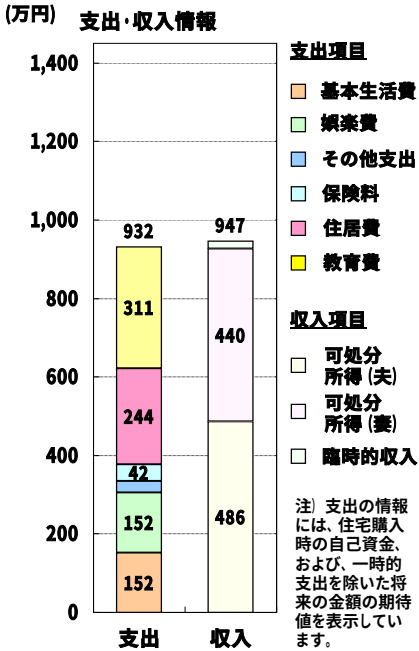
家族情報（年末時点）		
太郎様	43歳	
花子様	41歳	
一郎様	17歳	高校生
次郎様	14歳	中学生

統計情報	
平均額	1,489万円
標準偏差	561万円
下側95%バリュアットリスク	644万円
上側95%バリュアットリスク	2,481万円

図表7-1-30-12 2018年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-30)



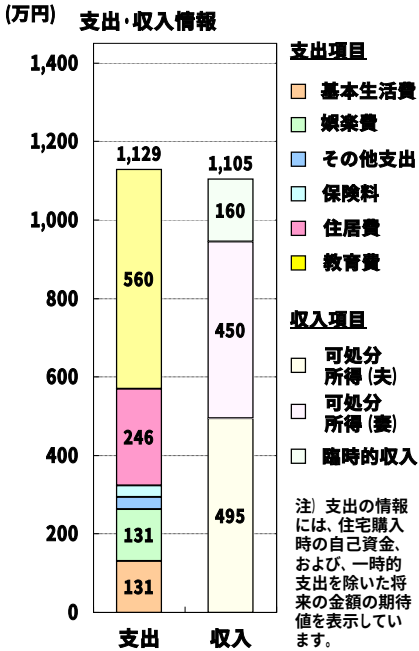
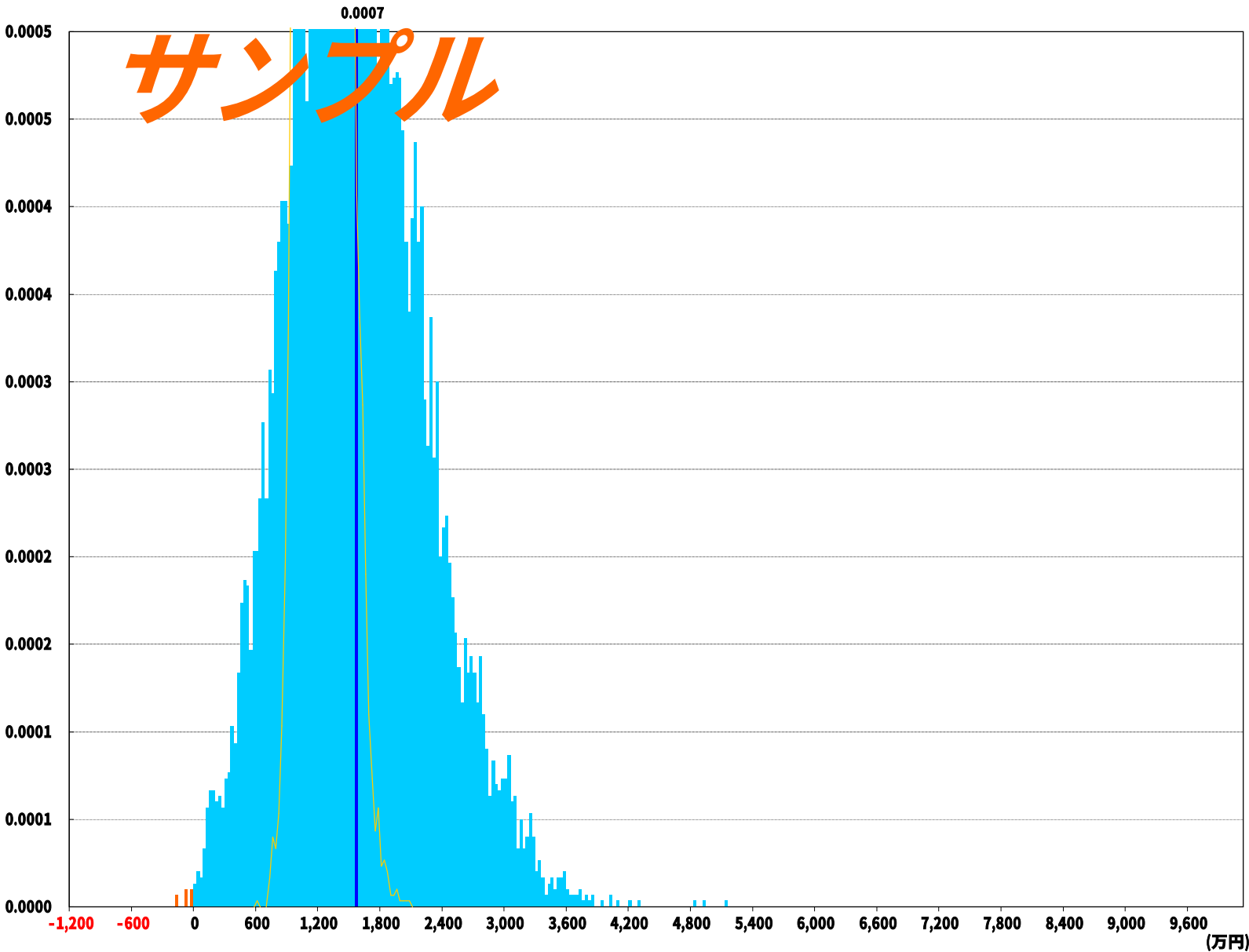
注) 横軸は2018年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。
面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。
オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報 (年末時点)		
太郎様	44歳	
花子様	42歳	
一郎様	18歳	高校生
次郎様	15歳	高校生

統計情報	
平均額	1,546万円
標準偏差	605万円
下側95%バリュアットリスク	635万円
上側95%バリュアットリスク	2,616万円

図表7-1-30-13 2019年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-30)



家族情報 (年末時点)

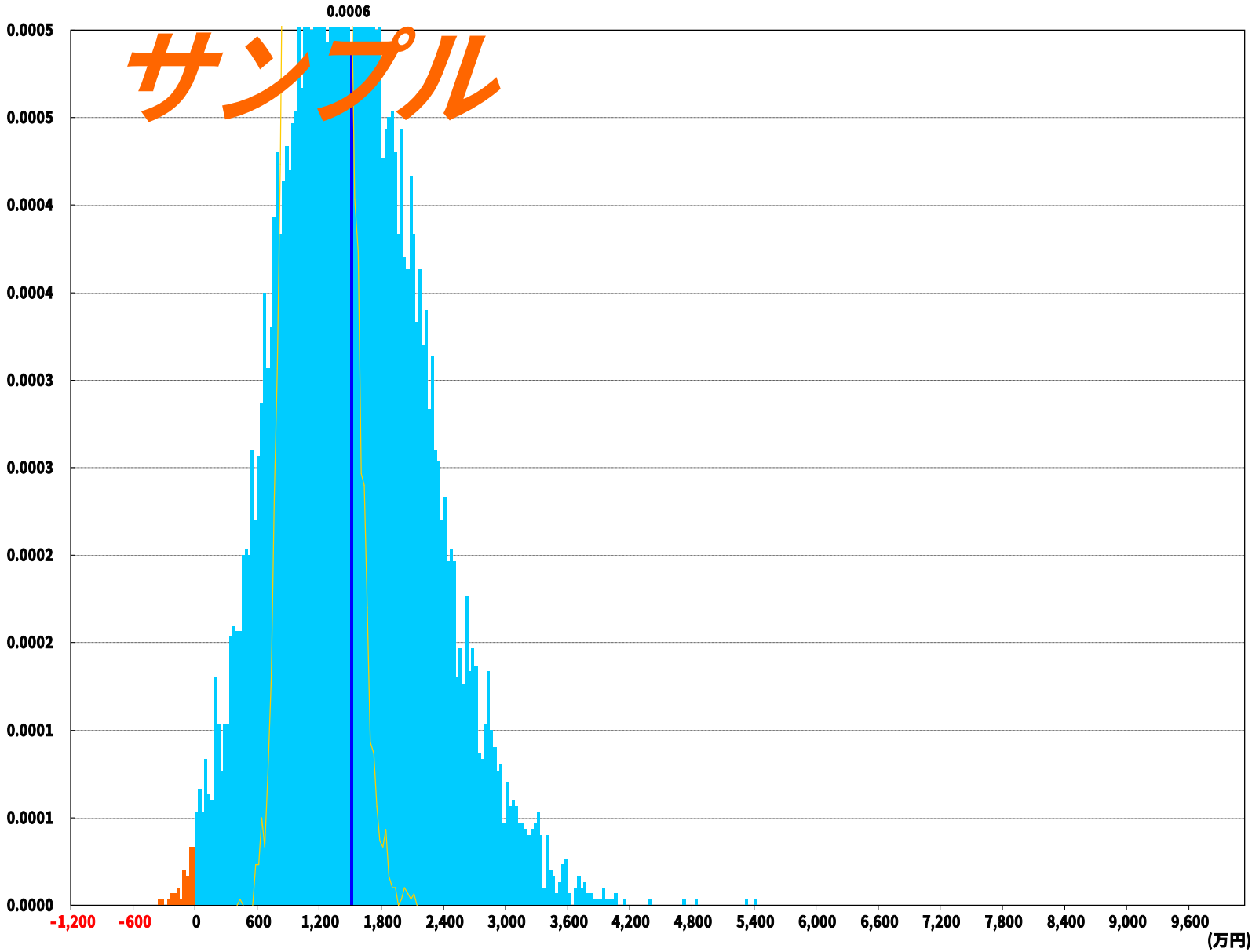
太郎様	45歳	
花子様	43歳	
一郎様	19歳	大学生
次郎様	16歳	高校生

統計情報

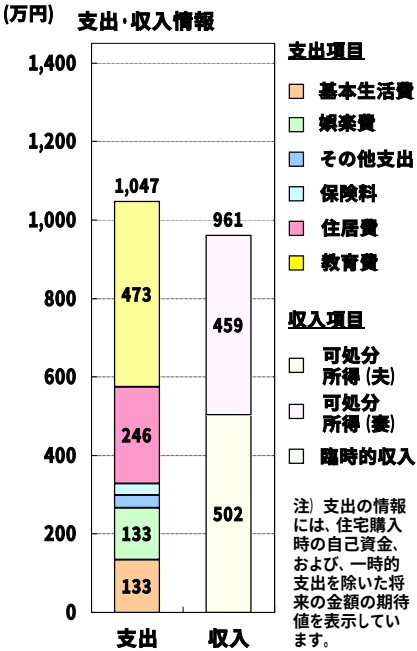
平均額	1,566万円
標準偏差	648万円
下側95%バリュアットリスク	572万円
上側95%バリュアットリスク	2,716万円

注) 横軸は2019年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-30-14 2020年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-30)



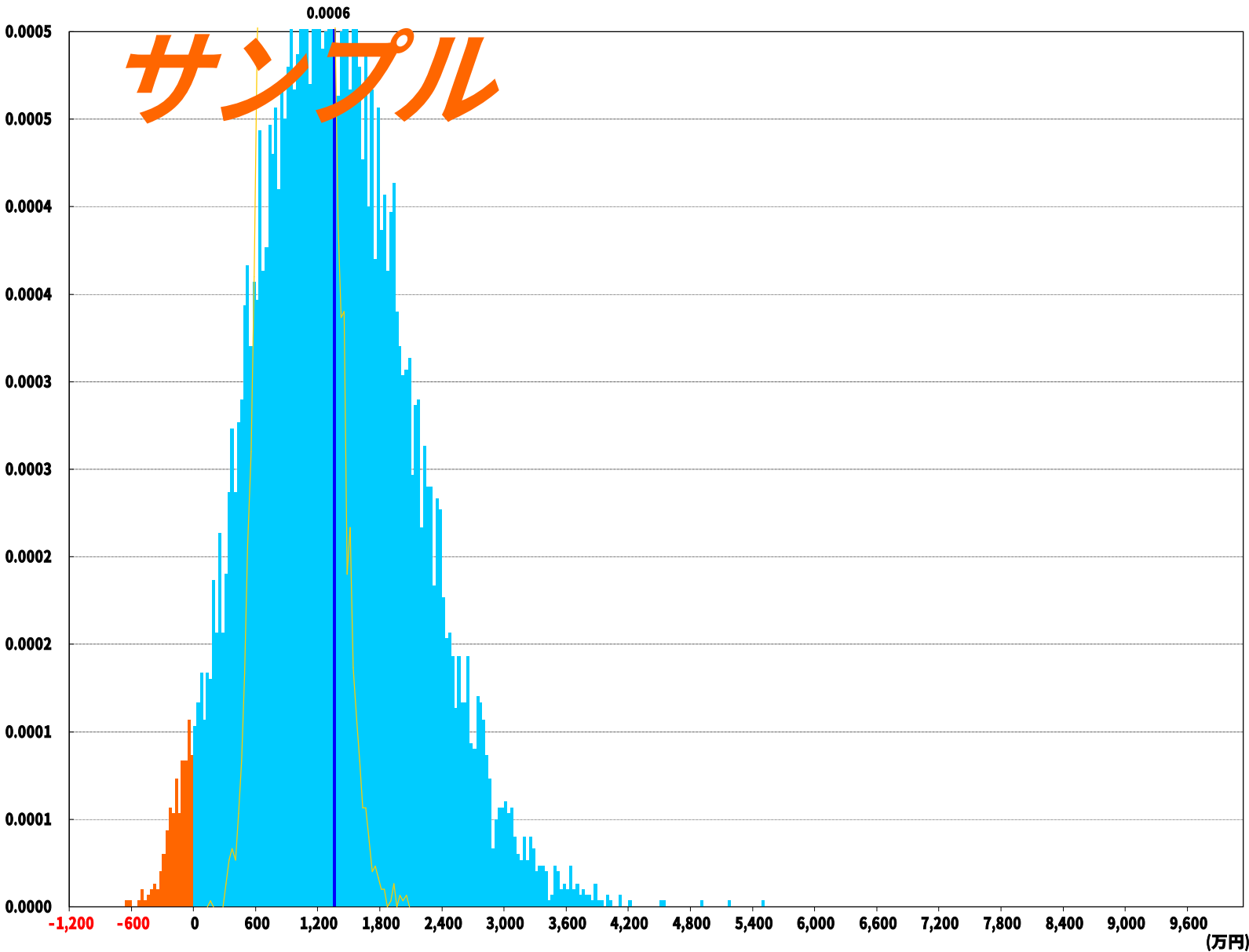
注) 横軸は2020年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



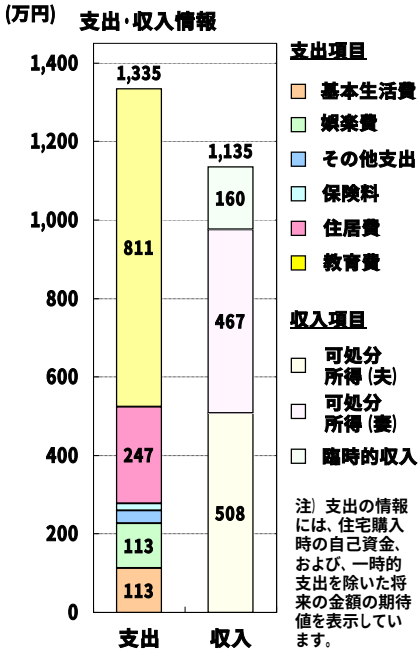
家族情報 (年末時点)		
太郎様	46歳	
花子様	44歳	
一郎様	20歳	大学生
次郎様	17歳	高校生

統計情報	
平均額	1,520万円
標準偏差	697万円
下側95%バリュアットリスク	451万円
上側95%バリュアットリスク	2,737万円

図表7-1-30-15 2021年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-30)



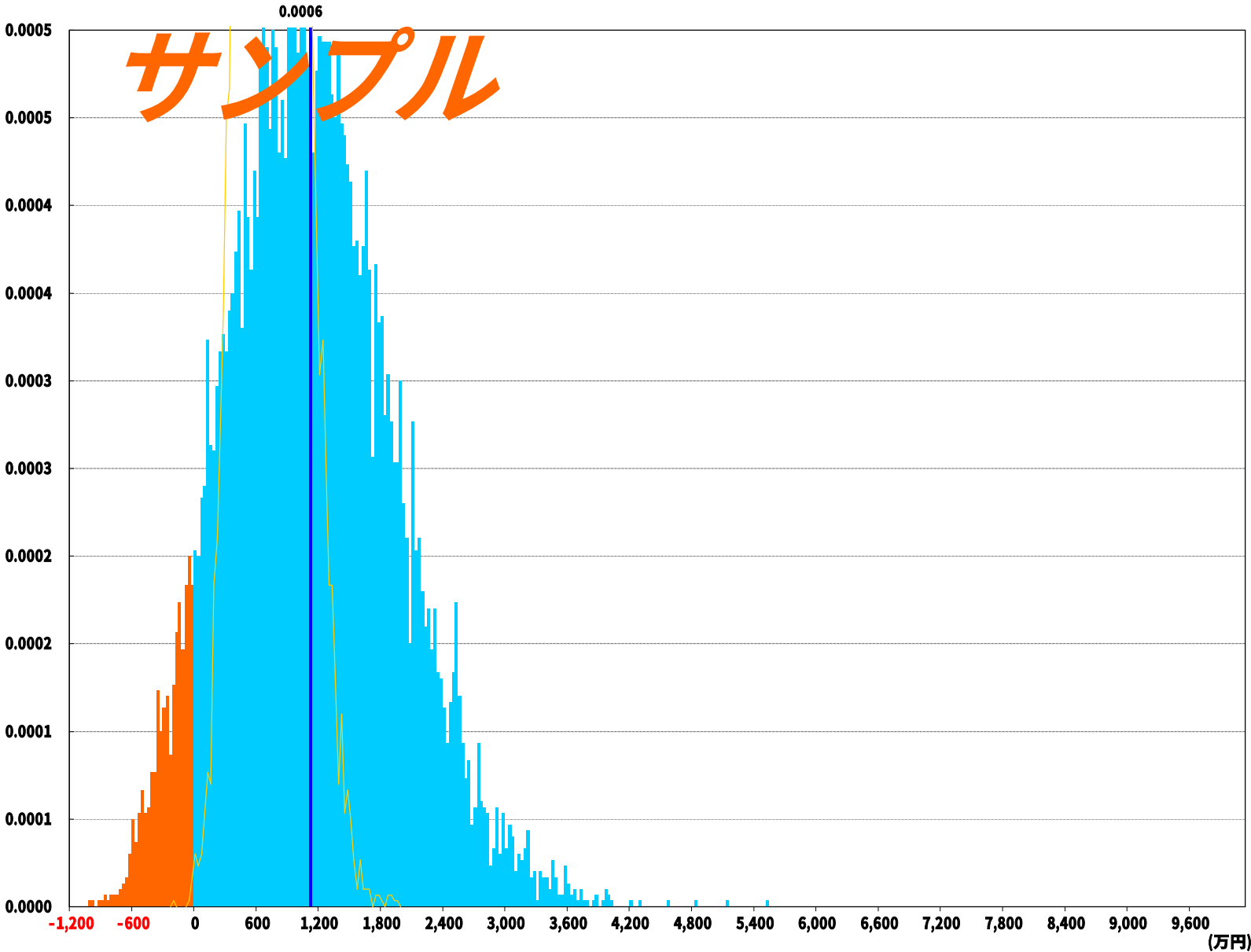
注) 横軸は2021年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



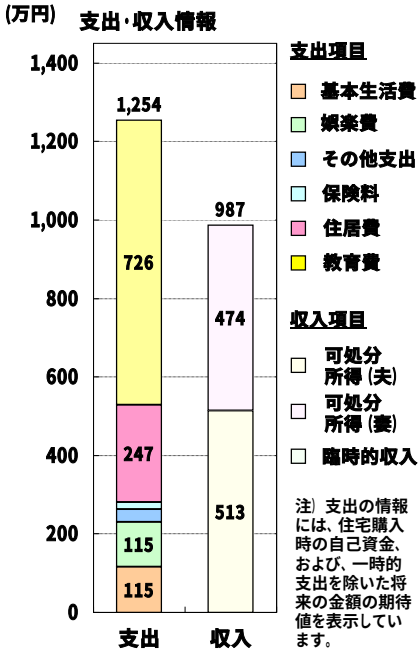
家族情報 (年末時点)		
太郎様	47歳	
花子様	45歳	
一郎様	21歳	大学生
次郎様	18歳	大学生

統計情報	
平均額	1,362万円
標準偏差	743万円
下側95%バリュアットリスク	211万円
上側95%バリュアットリスク	2,656万円

図表7-1-30-16 2022年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-30)



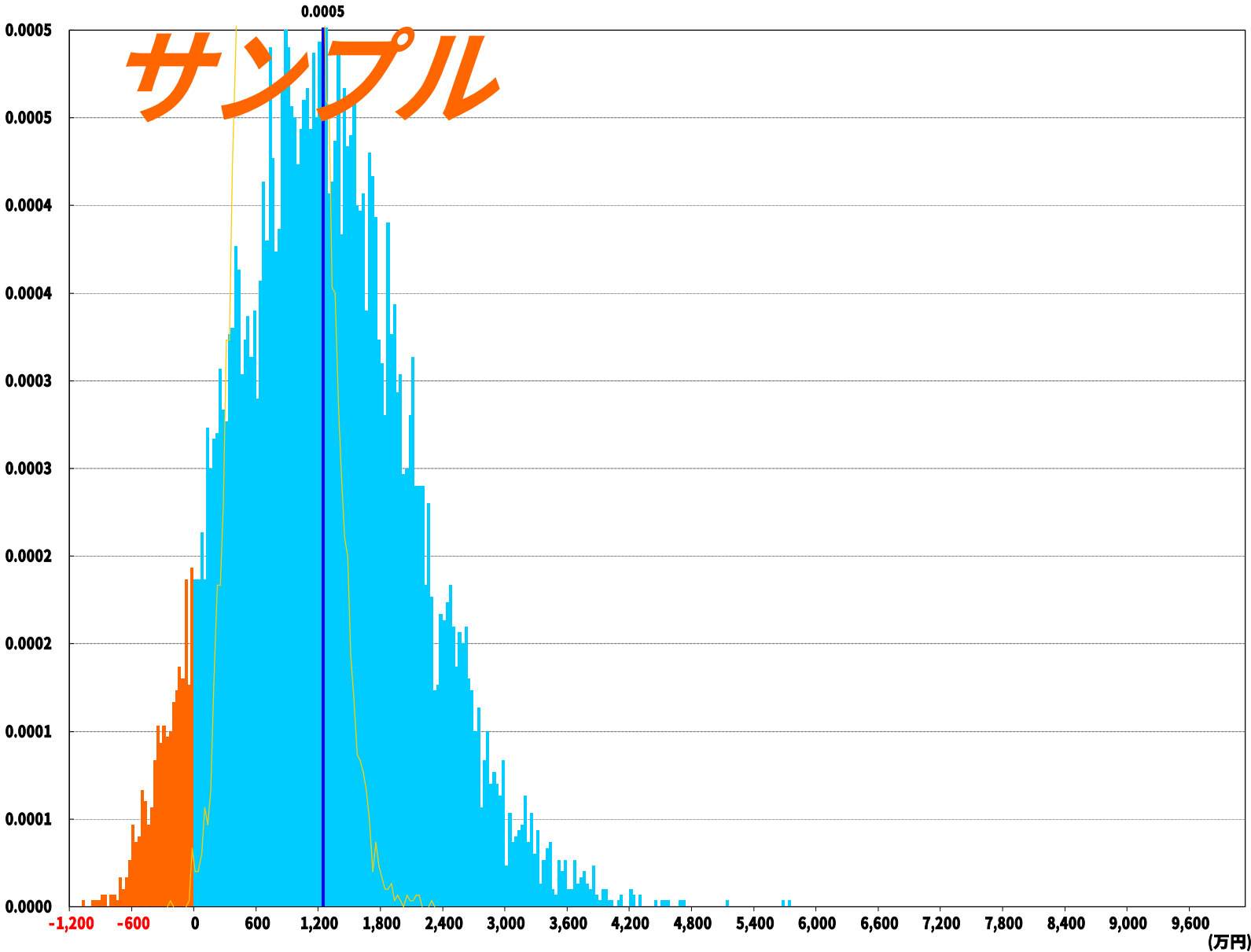
注) 横軸は2022年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



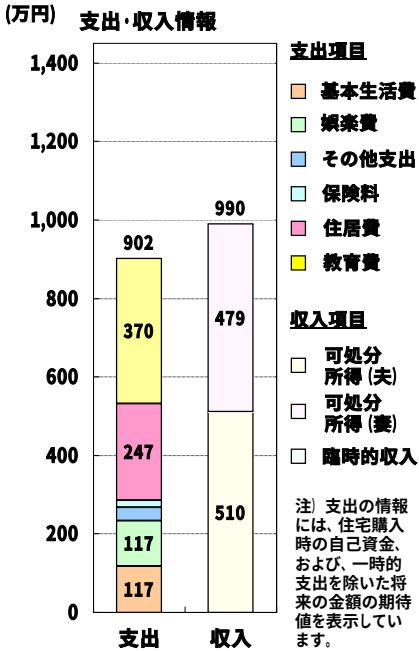
家族情報 (年末時点)		
太郎様	48歳	
花子様	46歳	
一郎様	22歳	大学生
次郎様	19歳	大学生

統計情報	
平均額	1,133万円
標準偏差	795万円
下側95%バリュアットリスク	-103万円
上側95%バリュアットリスク	2,520万円

図表7-1-30-17 2023年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-30)



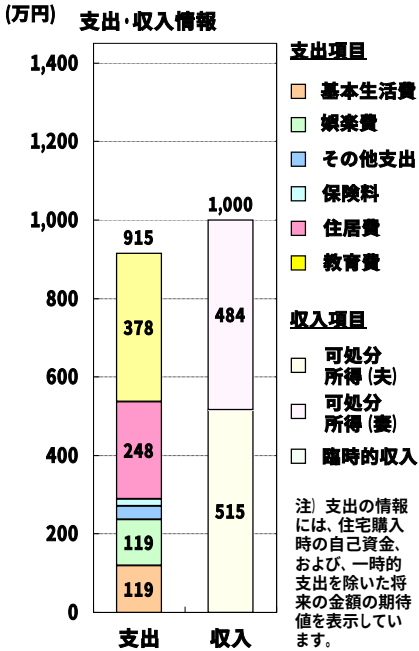
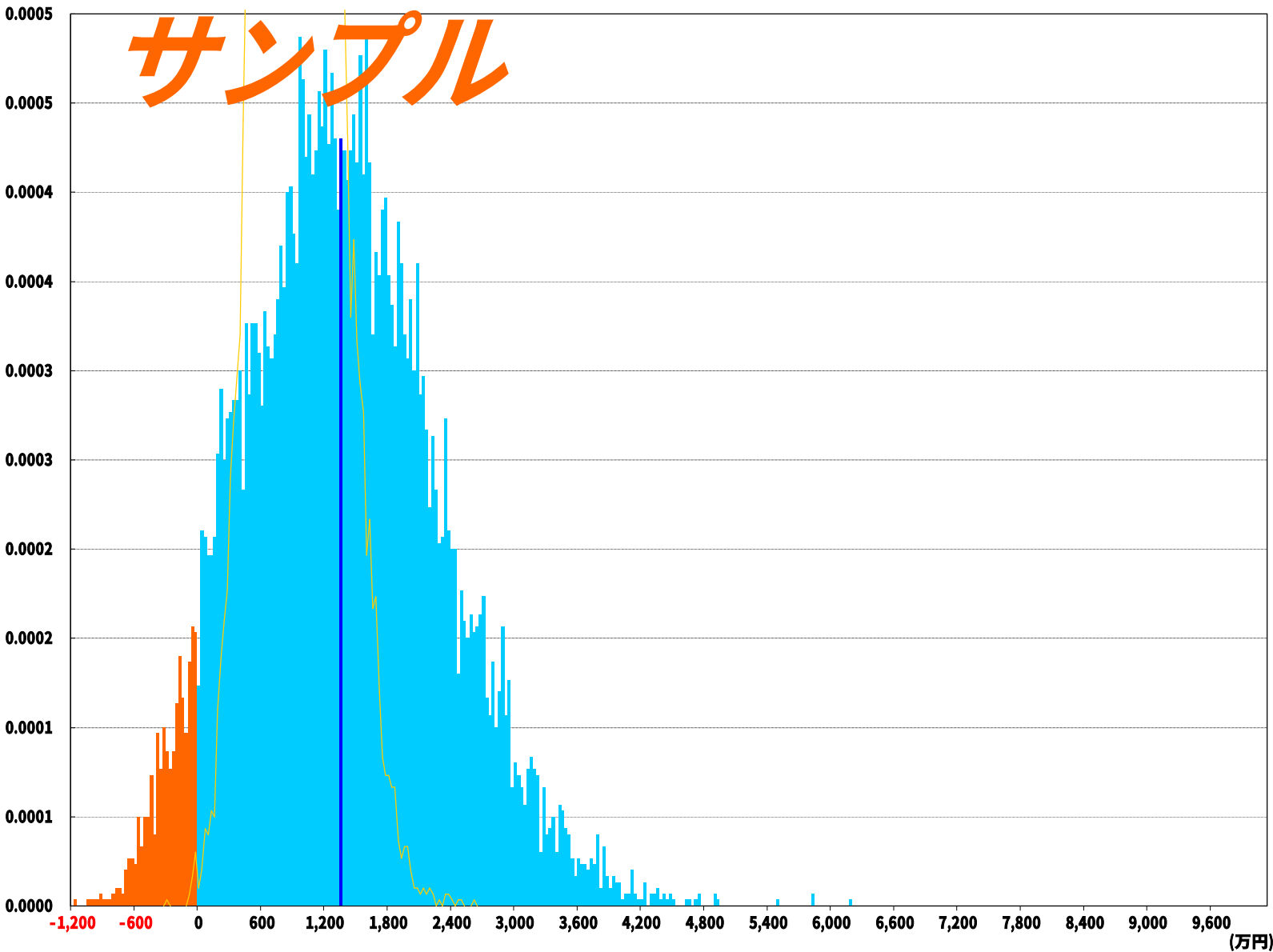
注) 横軸は2023年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報 (年末時点)		
太郎様	49歳	
花子様	47歳	
一郎様	23歳	
次郎様	20歳	大学生

統計情報	
平均額	1,254万円
標準偏差	855万円
下側95%バリュアットリスク	-72万円
上側95%バリュアットリスク	2,719万円

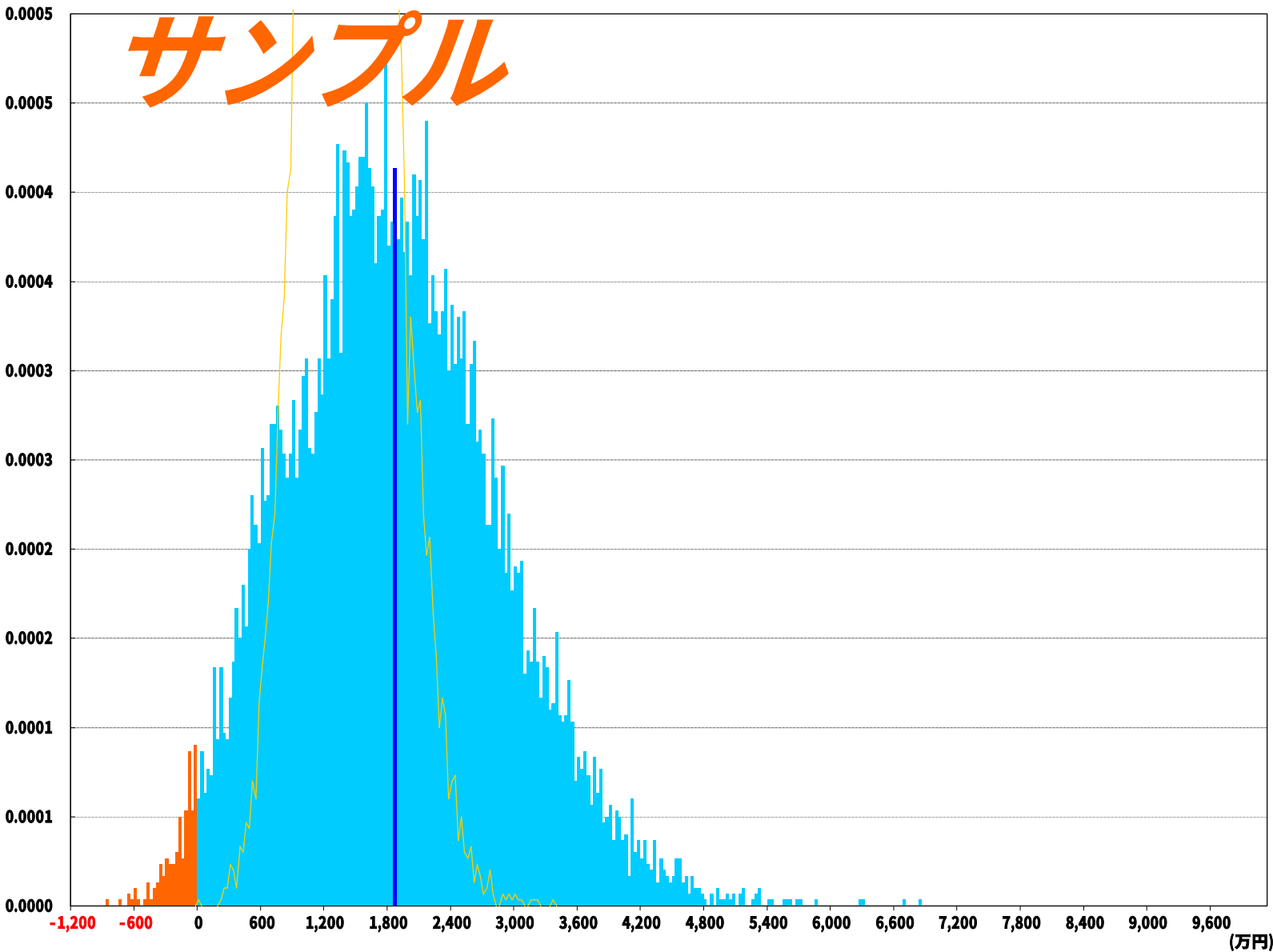
図表7-1-30-18 2024年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-30)



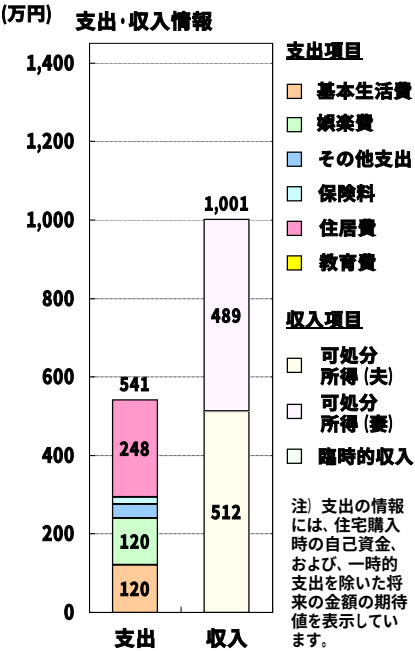
家族情報 (年末時点)		
太郎様	50歳	
花子様	48歳	
一郎様	24歳	
次郎様	21歳	大学生

統計情報	
平均額	1,374万円
標準偏差	918万円
下側95%バリュアットリスク	-45万円
上側95%バリュアットリスク	2,953万円

図表7-1-30-19 2025年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-30）



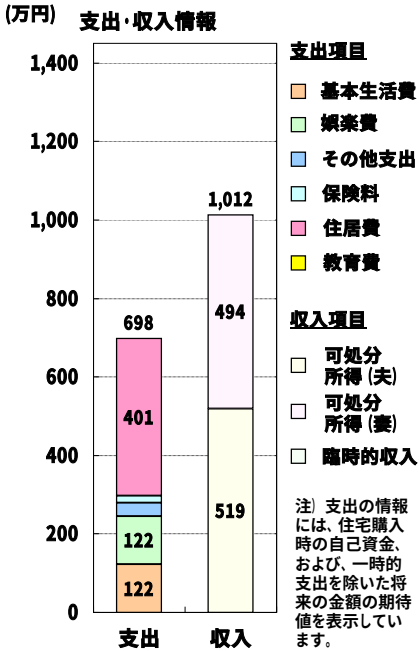
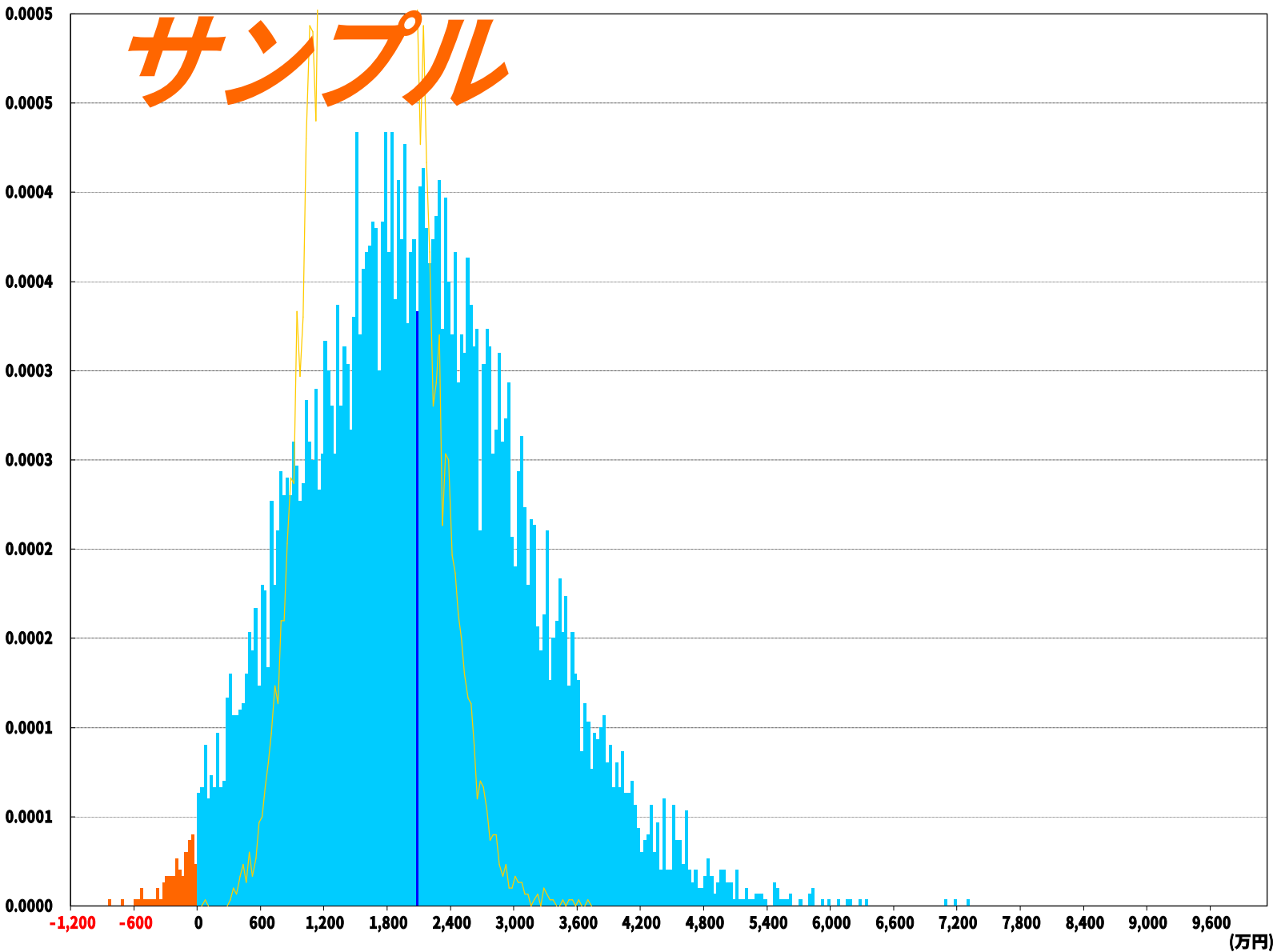
注) 横軸は2025年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	51歳	
花子様	49歳	
一郎様	25歳	
次郎様	22歳	

統計情報	
平均額	1,871万円
標準偏差	991万円
下側95%バリュアットリスク	344万円
上側95%バリュアットリスク	3,579万円

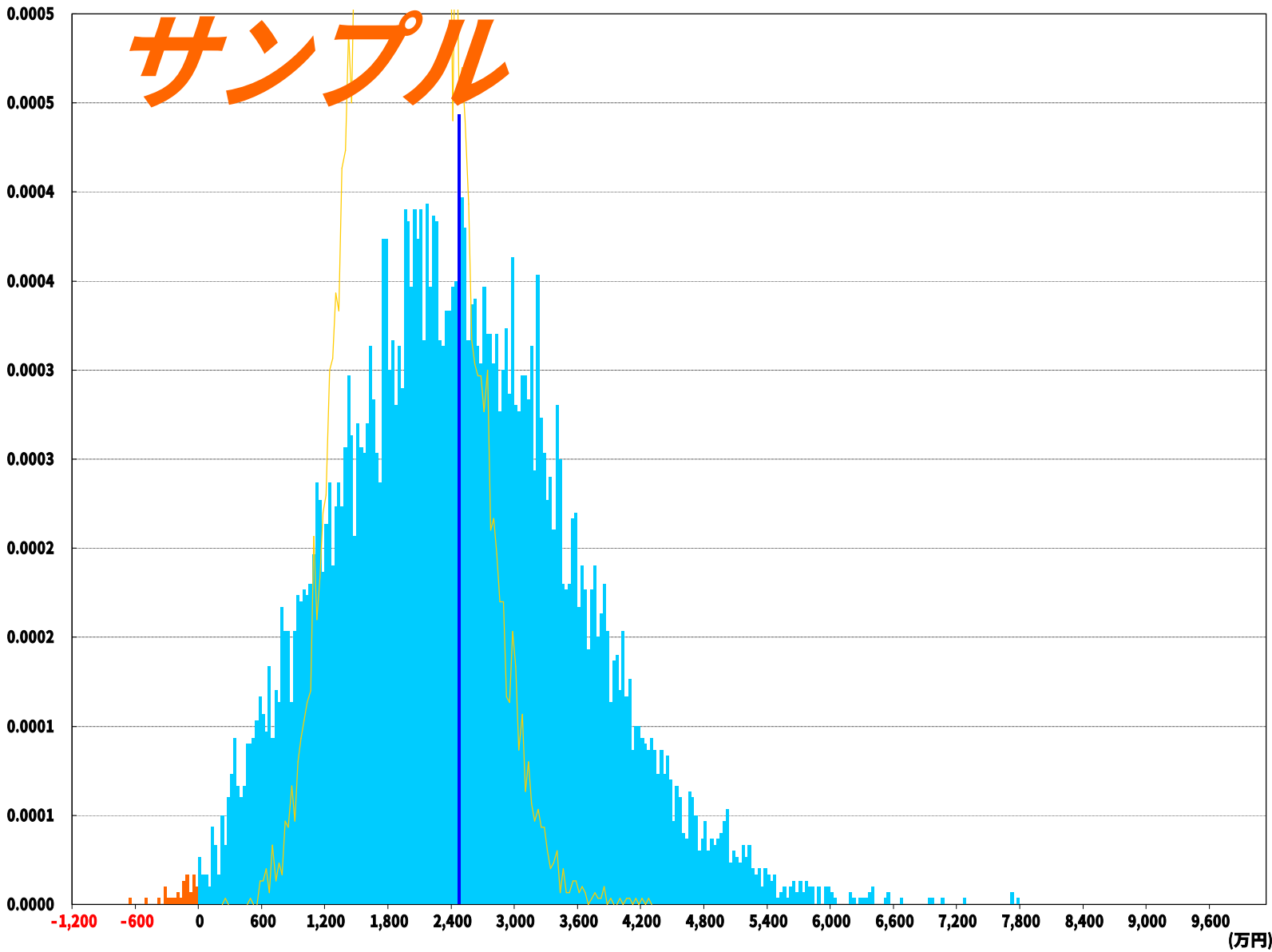
図表7-1-30-20 2026年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-30)



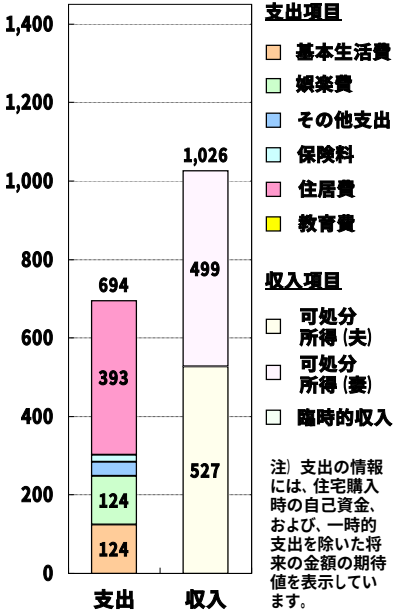
家族情報 (年末時点)		
太郎様	52歳	
花子様	50歳	
一郎様	26歳	
次郎様	23歳	

統計情報	
平均額	2,084万円
標準偏差	1,046万円
下側95%バリュアットリスク	455万円
上側95%バリュアットリスク	3,889万円

図表7-1-30-21 2027年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-30)



(万円) 支出・収入情報



家族情報 (年末時点)

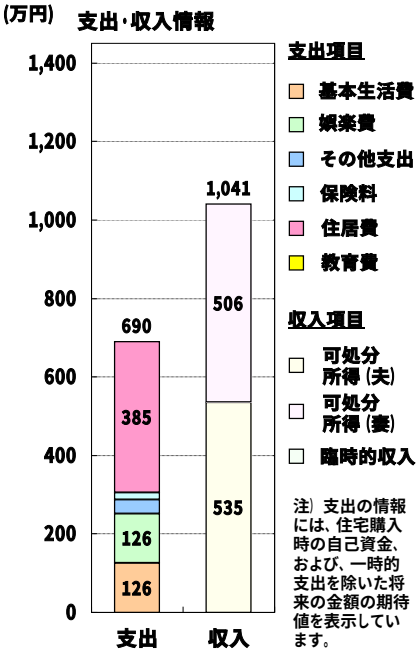
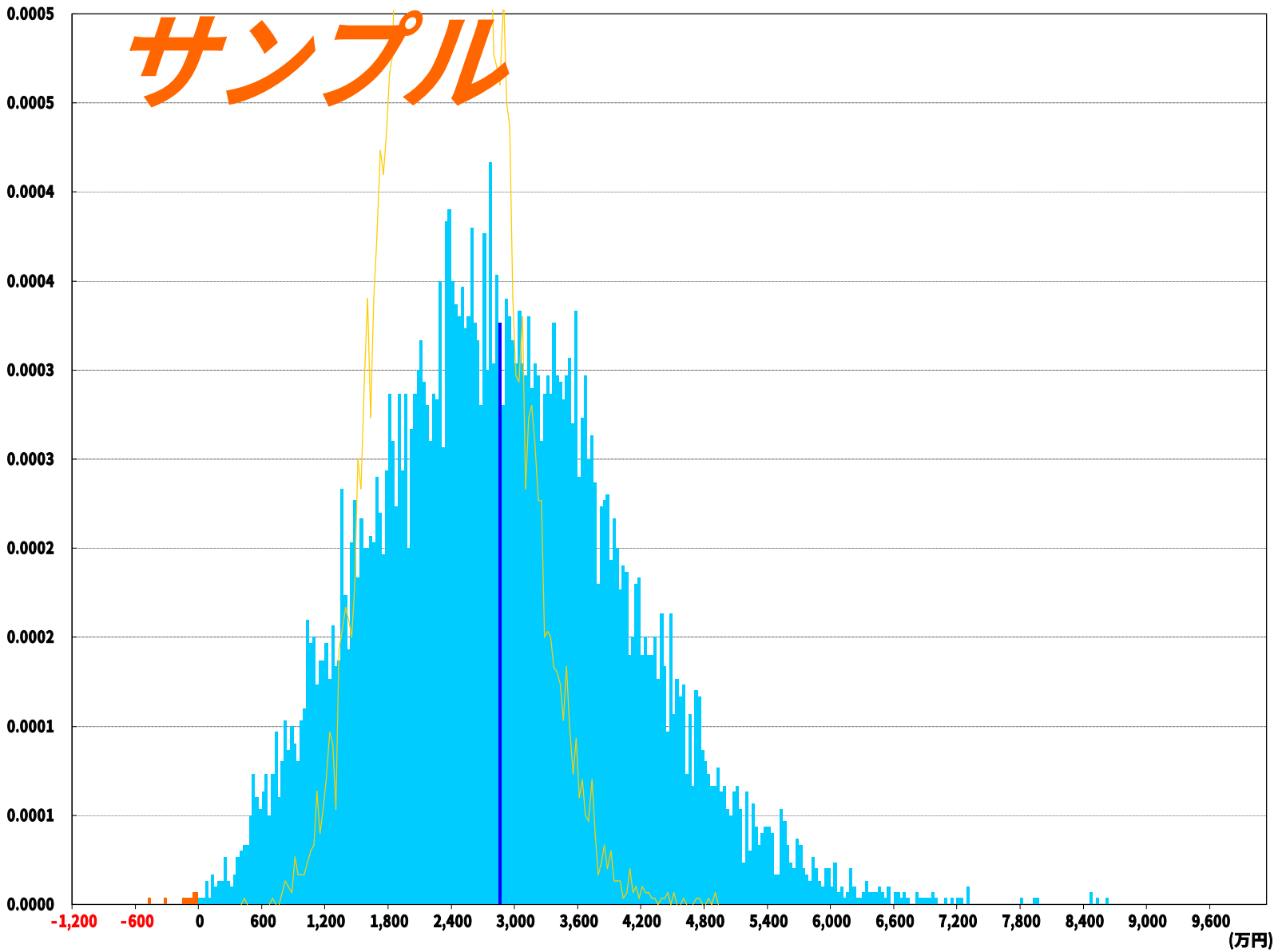
太郎様	53歳	
花子様	51歳	
一郎様	27歳	
次郎様	24歳	

統計情報

平均額	2,463万円
標準偏差	1,116万円
下側95%バリュアットリスク	711万円
上側95%バリュアットリスク	4,383万円

注) 横軸は2027年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-30-22 2028年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-30)

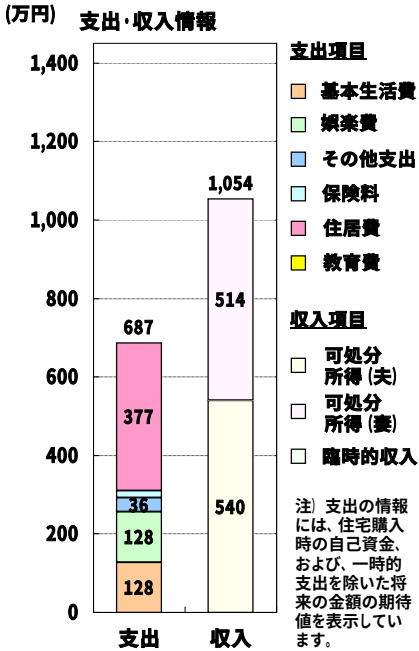
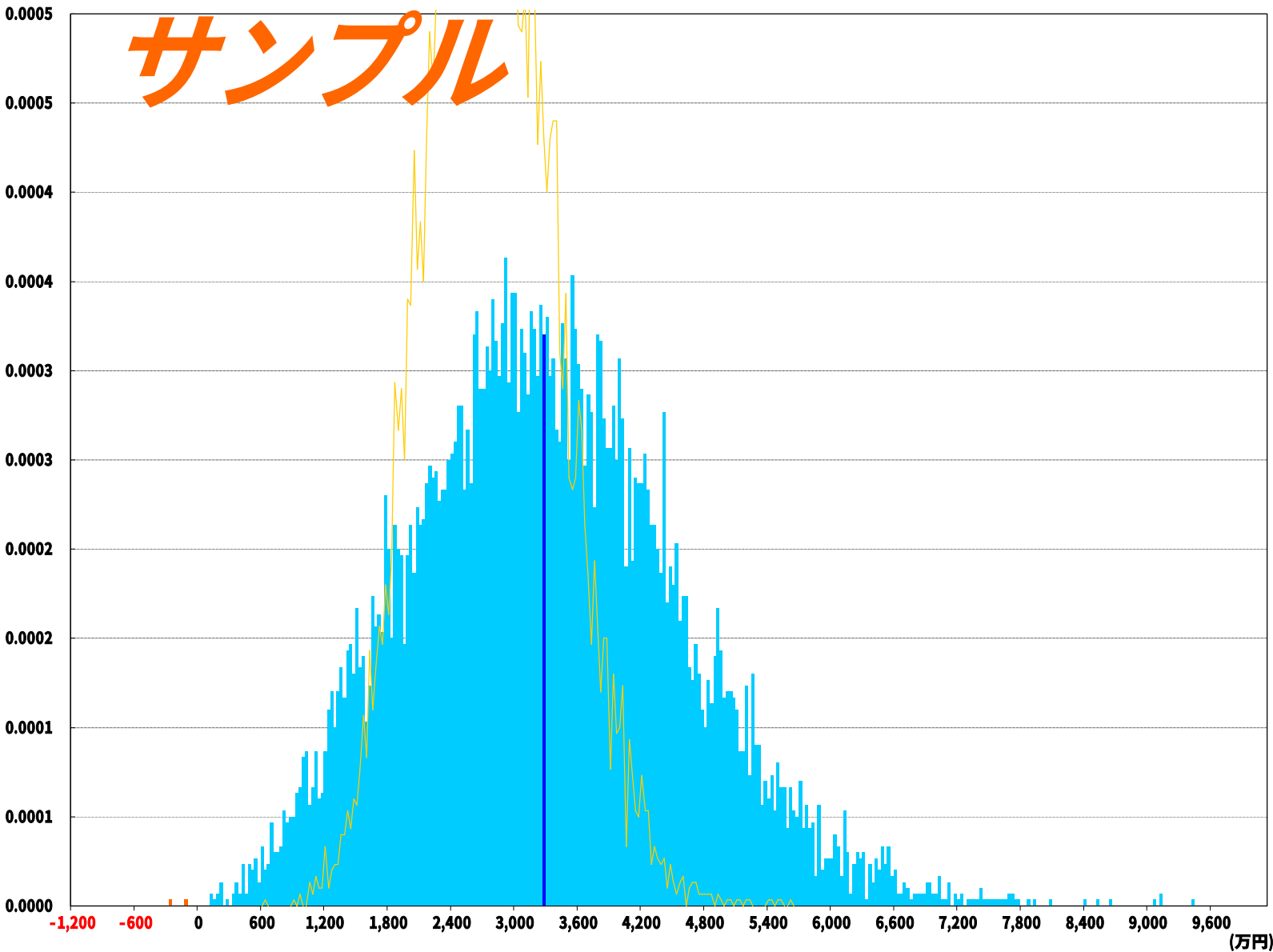


家族情報 (年末時点)		
太郎様	54歳	
花子様	52歳	
一郎様	28歳	
次郎様	25歳	

統計情報	
平均額	2,866万円
標準偏差	1,188万円
下側95%バリュアットリスク	1,010万円
上側95%バリュアットリスク	4,899万円

注) 横軸は2028年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-30-23 2029年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-30)

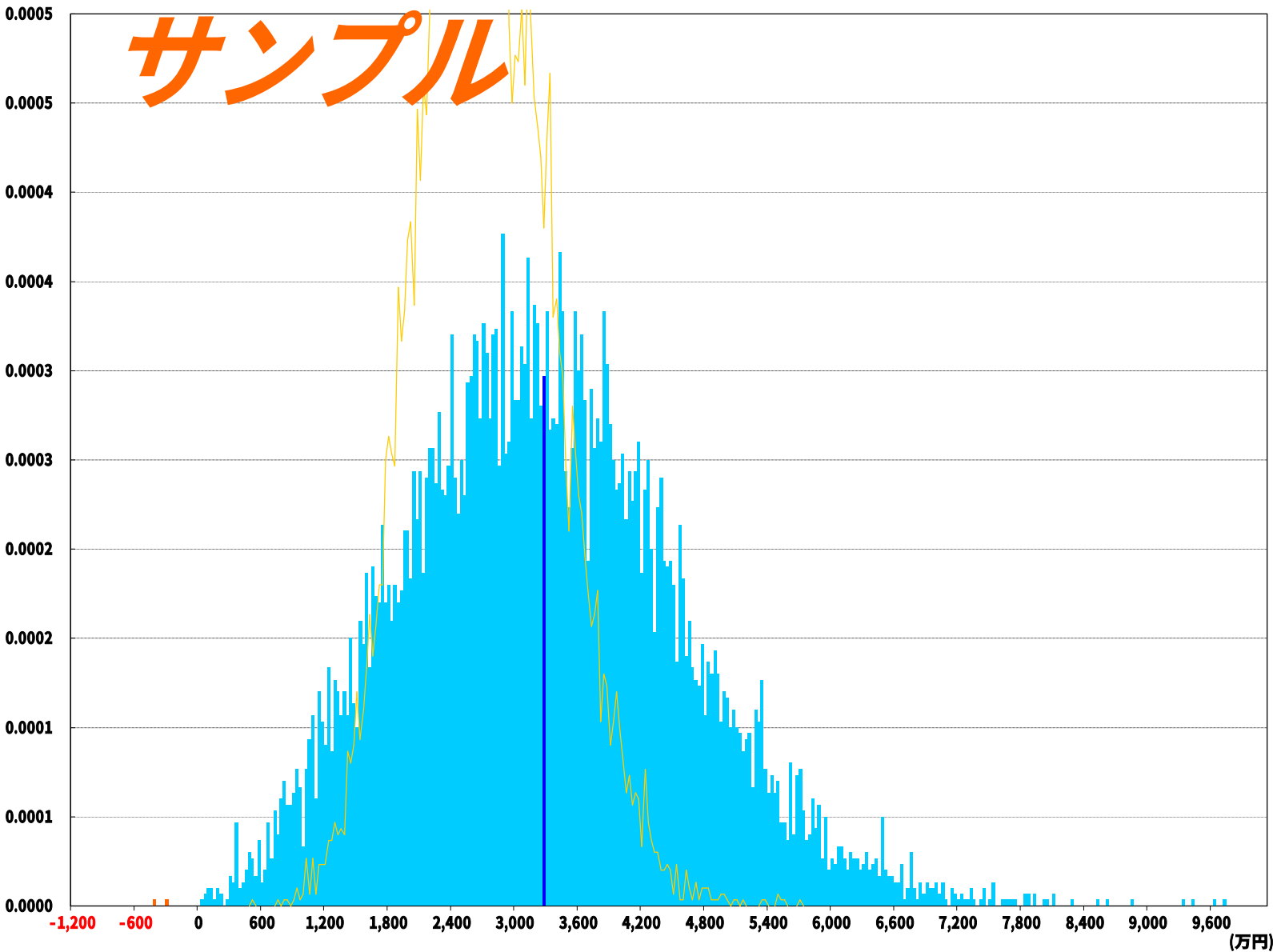


家族情報 (年末時点)		
太郎様	55歳	
花子様	53歳	
一郎様	29歳	
次郎様	26歳	

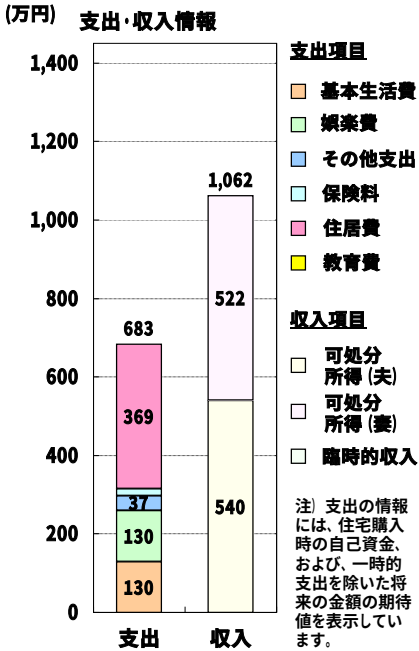
統計情報	
平均額	3,298万円
標準偏差	1,265万円
下側95%バリュアットリスク	1,325万円
上側95%バリュアットリスク	5,468万円

注) 横軸は2029年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンススキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-30-24 2030年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-30)



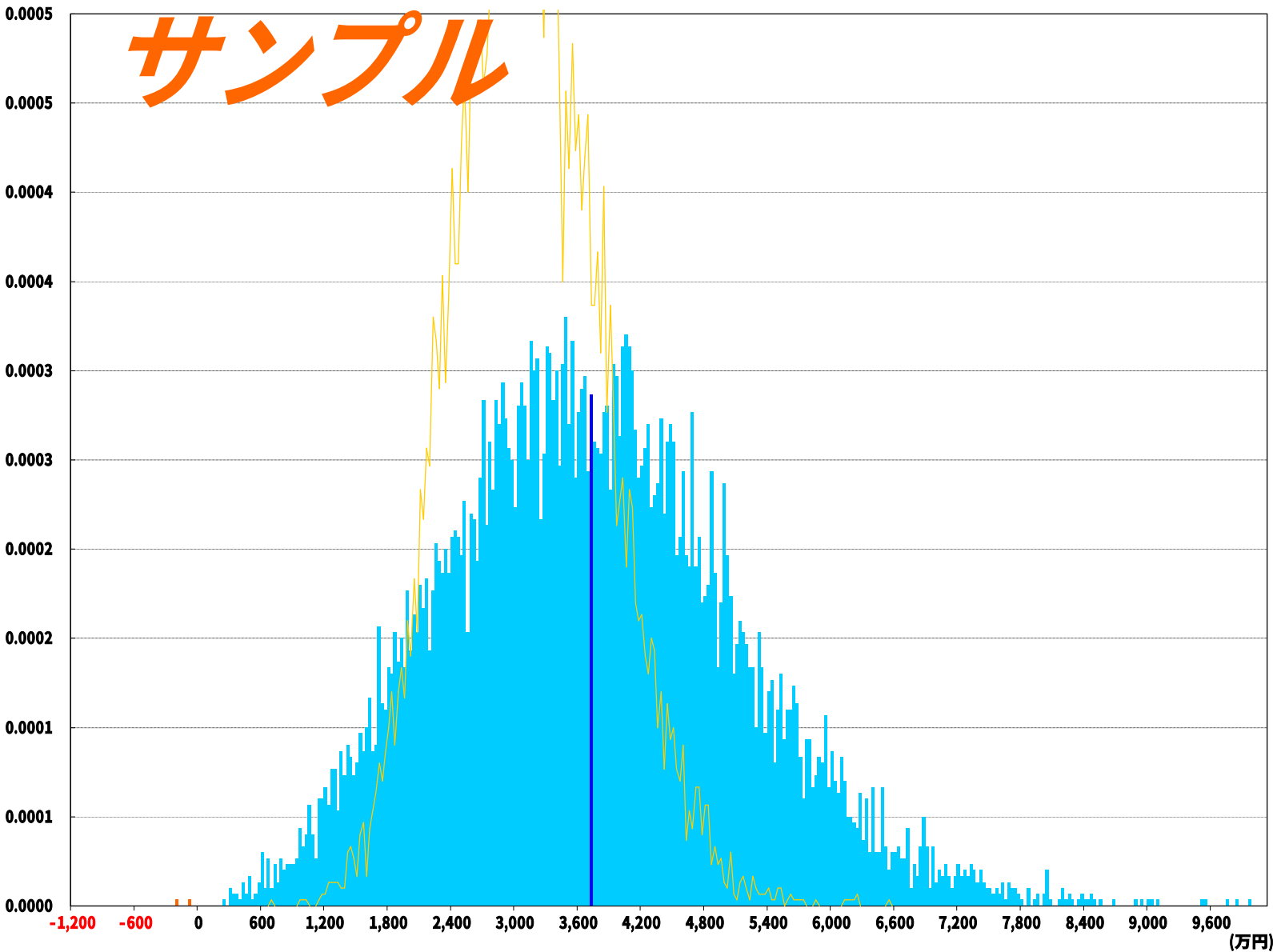
注) 横軸は2030年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンススキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



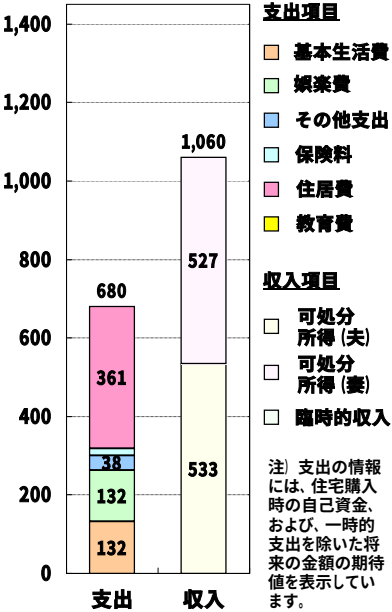
家族情報 (年末時点)		
太郎様	56歳	
花子様	54歳	
一郎様	30歳	
次郎様	27歳	

統計情報	
平均額	3,280万円
標準偏差	1,305万円
下側95%バリュアットリスク	1,240万円
上側95%バリュアットリスク	5,511万円

図表7-1-30-25 2031年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-30)



(万円) 支出・収入情報



家族情報 (年末時点)

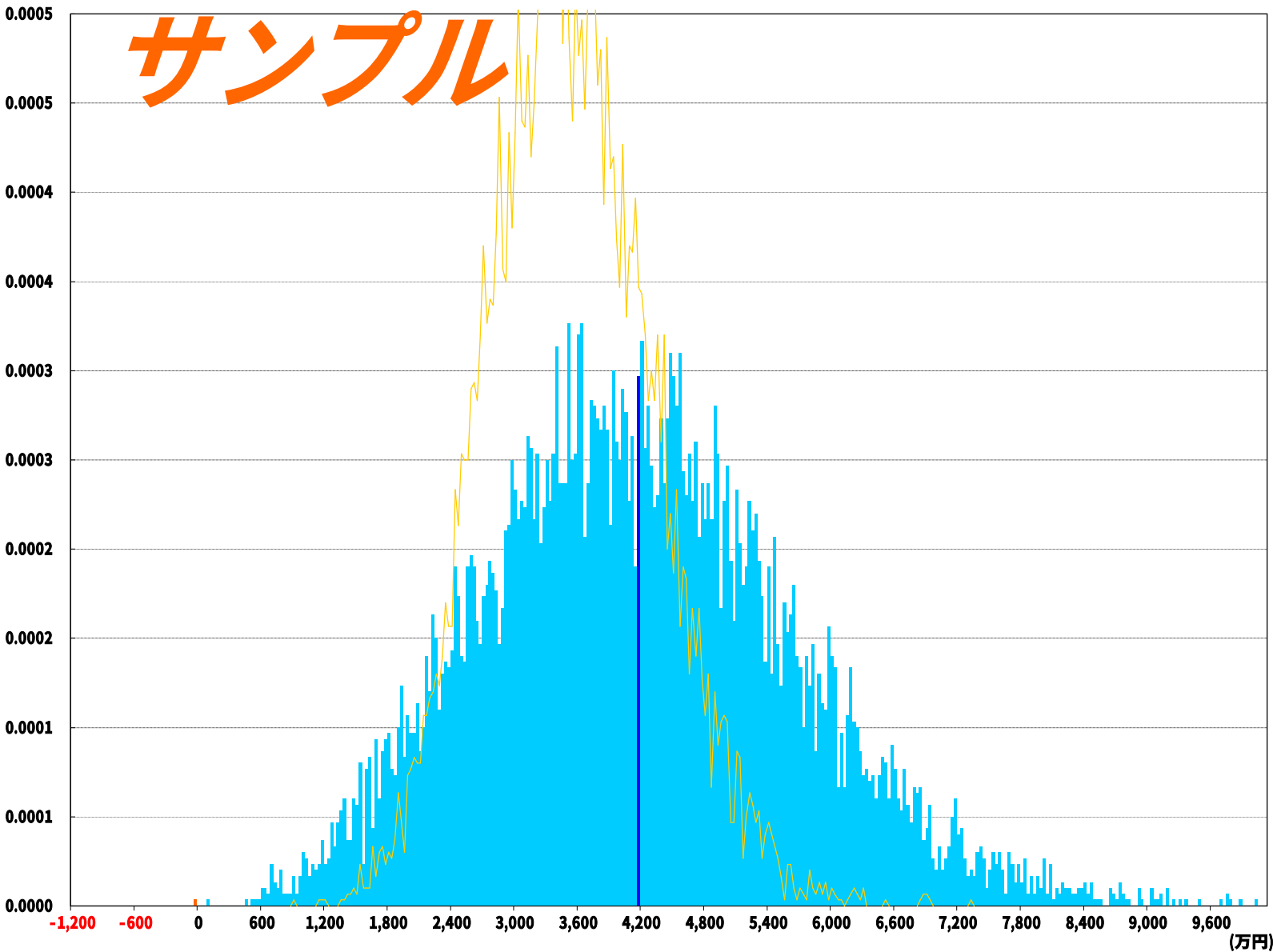
太郎様	57歳	
花子様	55歳	
一郎様	31歳	
次郎様	28歳	

統計情報

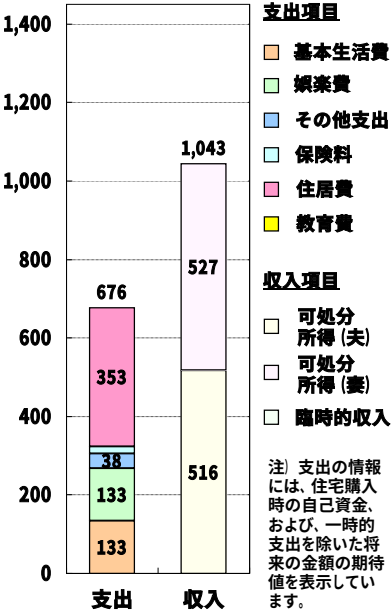
平均額	3,729万円
標準偏差	1,387万円
下側95%バリュアットリスク	1,574万円
上側95%バリュアットリスク	6,108万円

注) 横軸は2031年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-30-26 2032年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-30)



(万円) 支出・収入情報



家族情報 (年末時点)

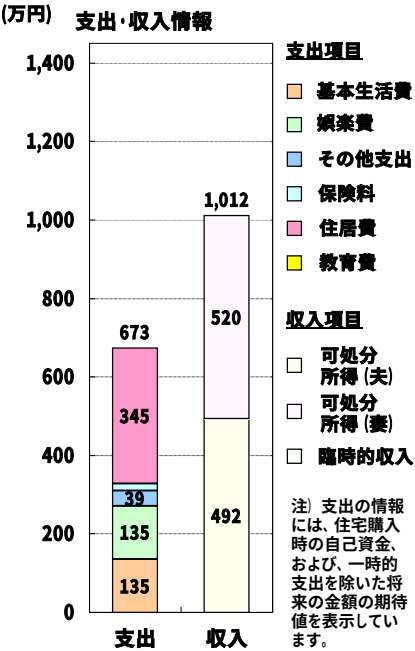
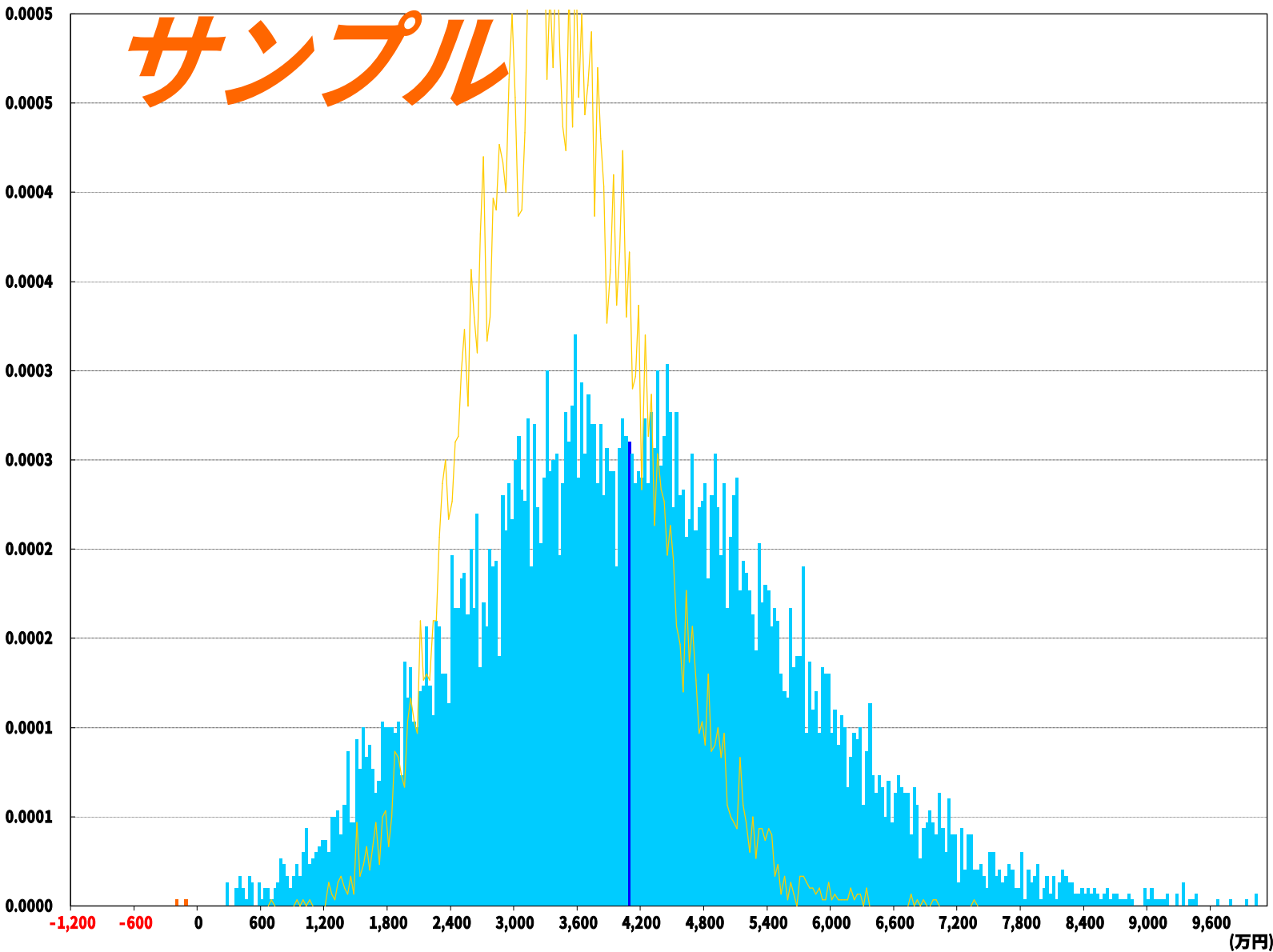
太郎様	58歳	
花子様	56歳	
一郎様	32歳	
次郎様	29歳	

統計情報

平均額	4,173万円
標準偏差	1,474万円
下側95%バリュアットリスク	1,870万円
上側95%バリュアットリスク	6,702万円

注) 横軸は2032年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-30-27 2033年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-30)

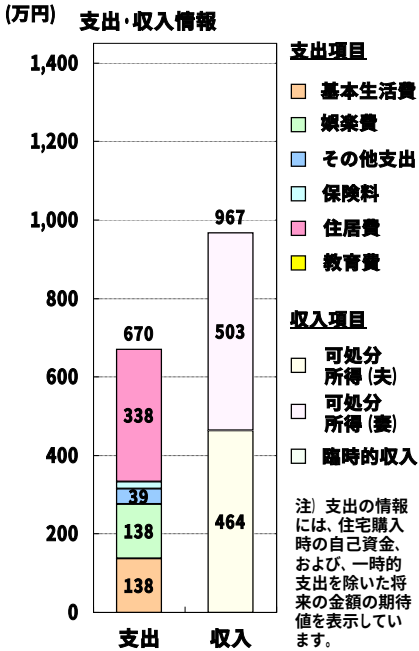
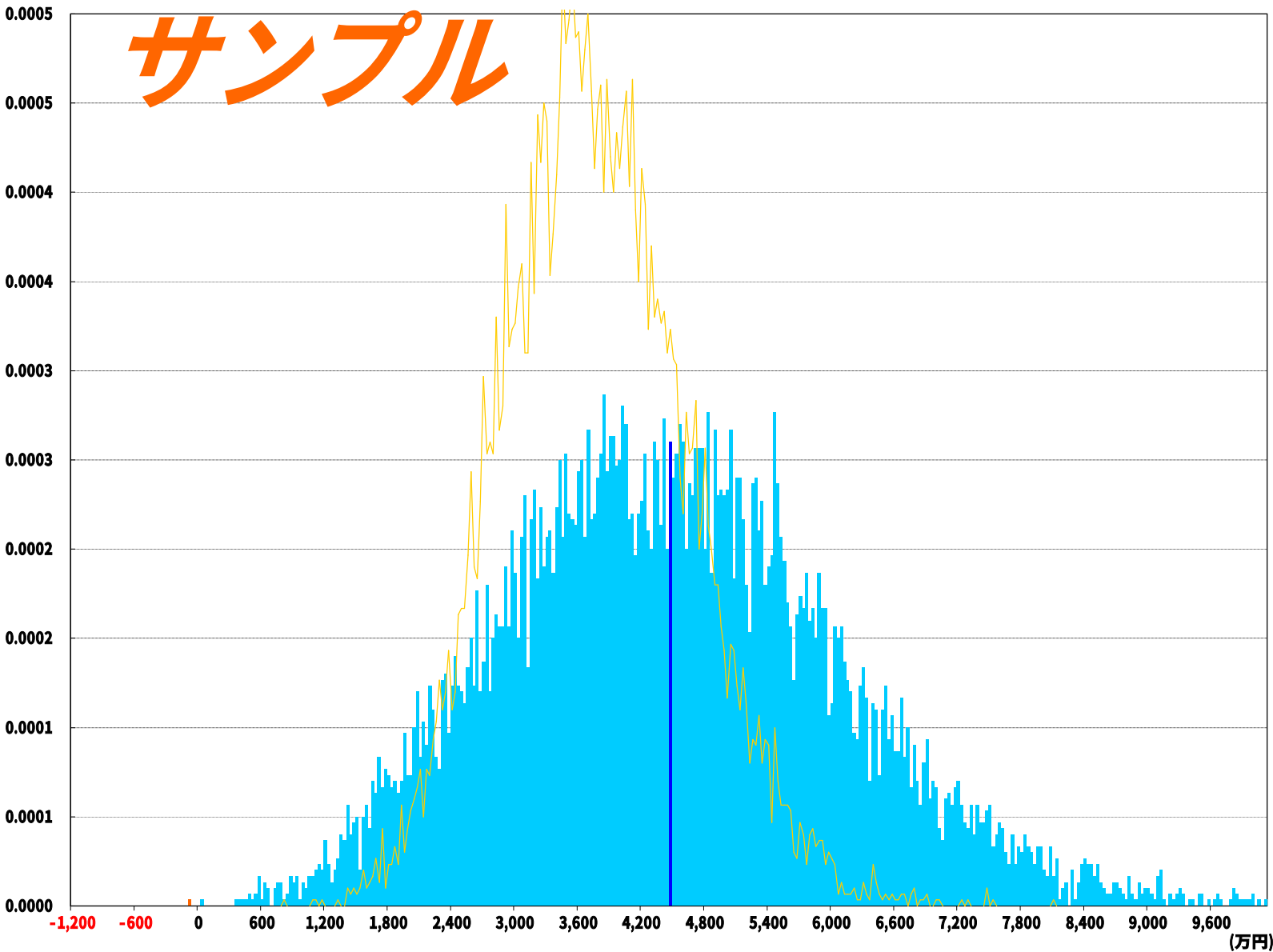


家族情報 (年末時点)		
太郎様	59歳	
花子様	57歳	
一郎様	33歳	
次郎様	30歳	

統計情報	
平均額	4,107万円
標準偏差	1,519万円
下側95%バリュアットリスク	1,742万円
上側95%バリュアットリスク	6,722万円

注) 横軸は2033年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-30-28 2034年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-30)

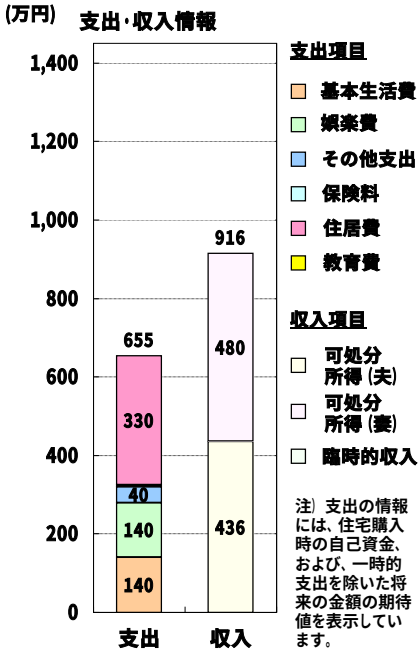
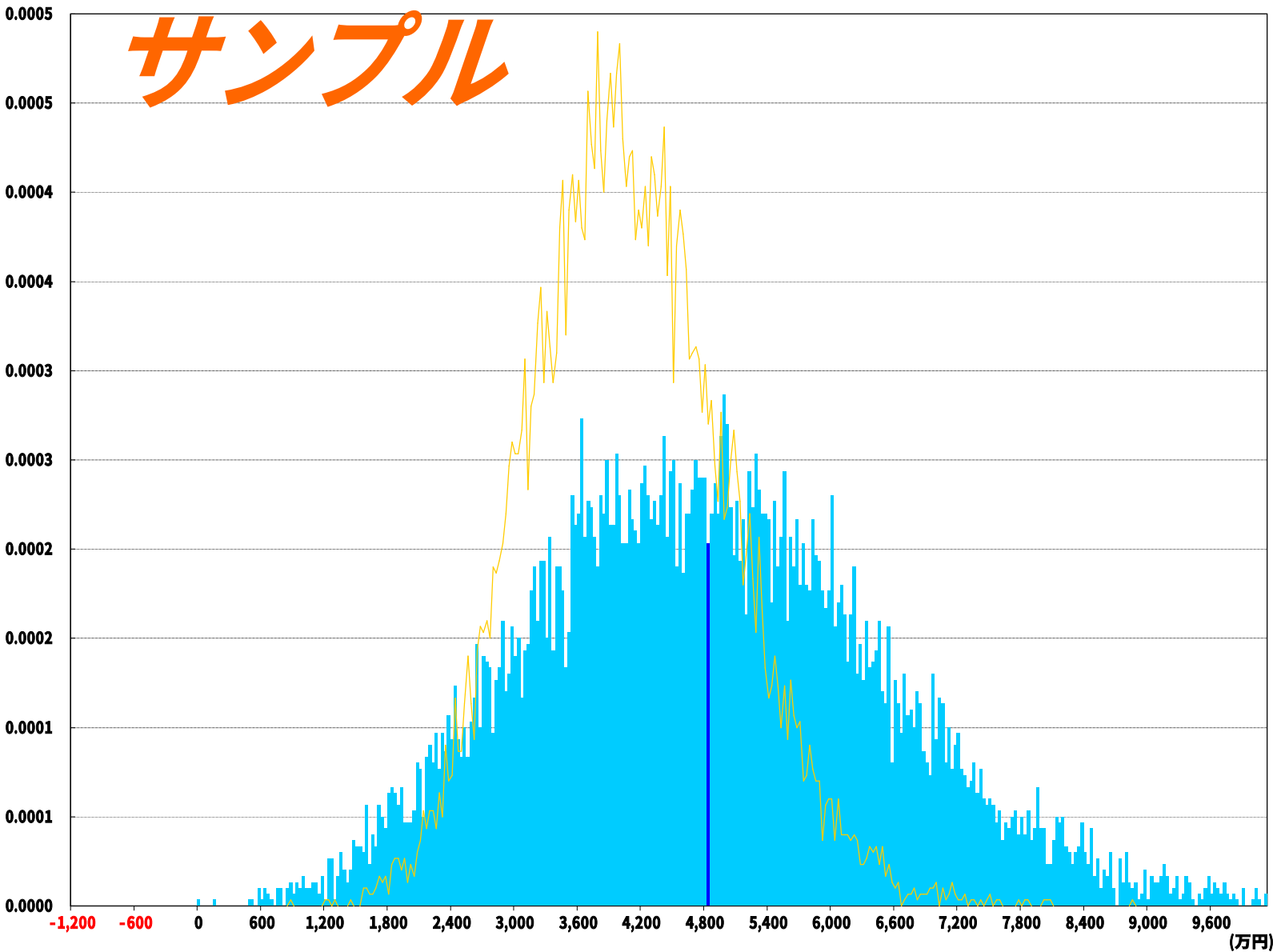


家族情報 (年末時点)		
太郎様	60歳	
花子様	58歳	
一郎様	34歳	
次郎様	31歳	

統計情報	
平均額	4,487万円
標準偏差	1,606万円
下側95%バリュアットリスク	1,984万円
上側95%バリュアットリスク	7,258万円

注) 横軸は2034年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-30-29 2035年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-30)

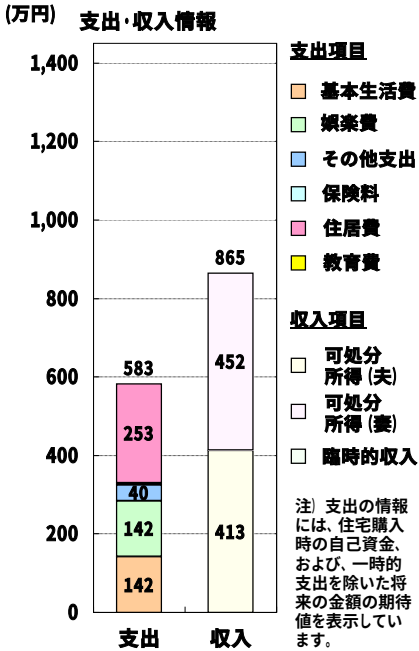
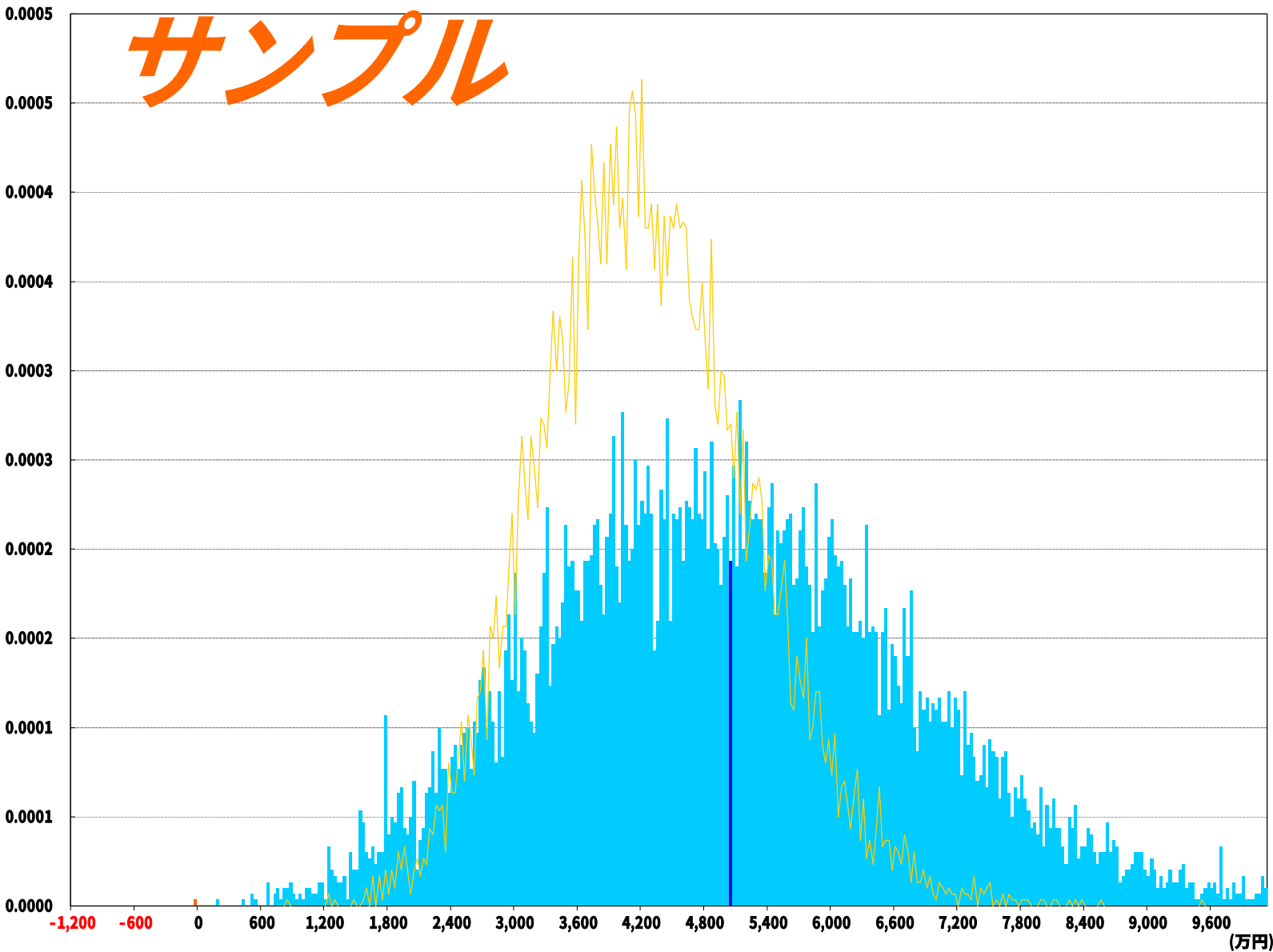


家族情報 (年末時点)		
太郎様	61歳	
花子様	59歳	
一郎様	35歳	
次郎様	32歳	

統計情報	
平均額	4,833万円
標準偏差	1,694万円
下側95%バリュアットリスク	2,211万円
上側95%バリュアットリスク	7,761万円

注) 横軸は2035年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-30-30 2036年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-30）



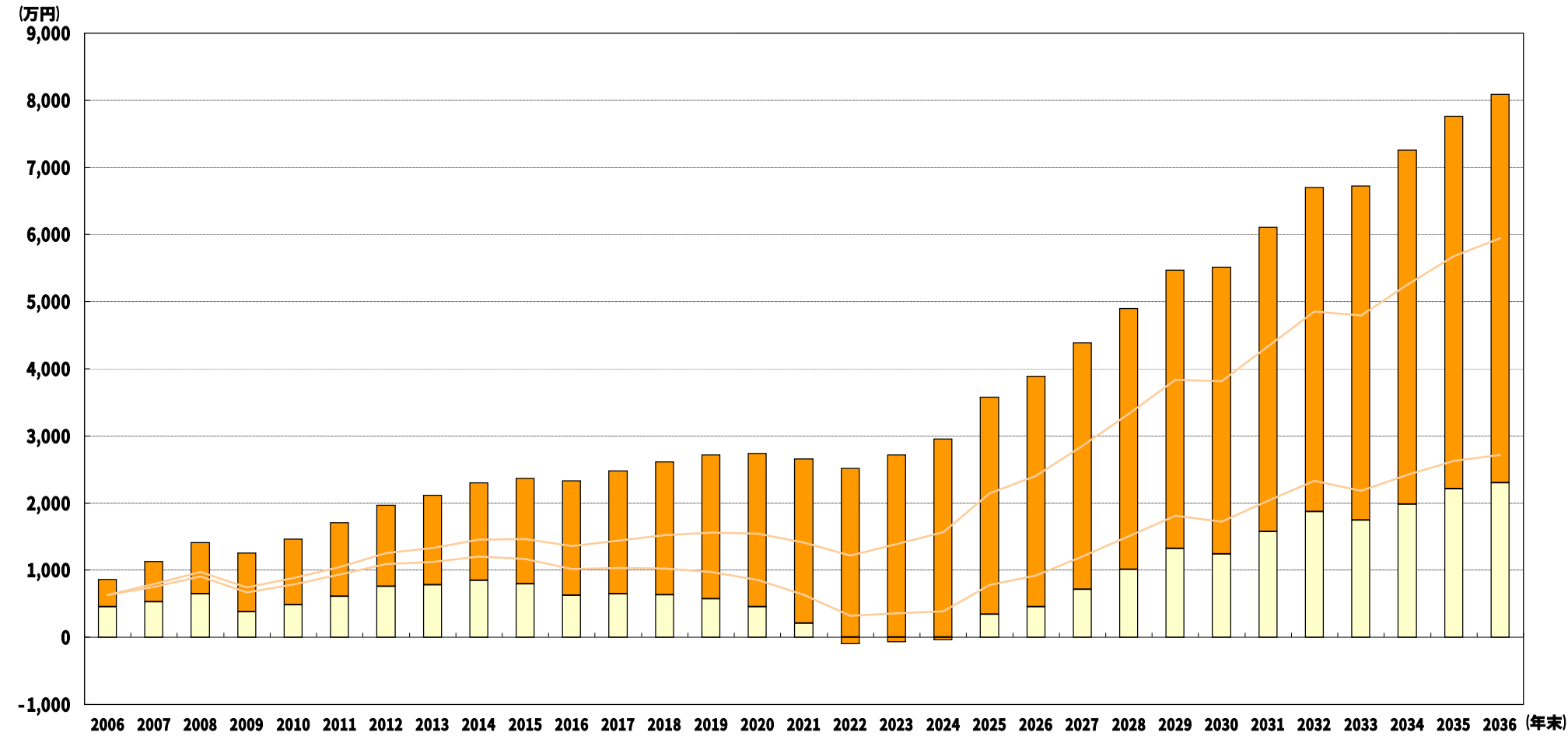
家族情報（年末時点）		
太郎様	62歳	
花子様	60歳	
一郎様	36歳	
次郎様	33歳	

統計情報	
平均額	5,043万円
標準偏差	1,770万円
下側95%バリュアットリスク	2,304万円
上側95%バリュアットリスク	8,084万円

注) 横軸は2036年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表8-1-30 90%確率での資金残高範囲の推移 (シナリオ1-30)

年	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	
経過年数	現在	1年後	2年後	3年後	4年後	5年後	6年後	7年後	8年後	9年後	10年後	11年後	12年後	13年後	14年後	15年後	16年後	17年後	18年後	19年後	20年後	21年後	22年後	23年後	24年後	25年後	26年後	27年後	28年後	29年後	30年後	
下側95%VaR	500	456	528	444	383	485	603	557	777	847	792	626	644	635	572	451	211	-103	-72	-45	344	455	711	1,010	1,325	1,240	1,574	1,870	1,742	1,984	2,211	2,304
平均値	500	648	807	995	787	937	1,115	1,315	1,394	1,521	1,525	1,421	1,489	1,546	1,566	1,520	1,362	1,133	1,254	1,374	1,871	2,084	2,463	2,866	3,298	3,280	3,729	4,173	4,107	4,487	4,833	5,043
上側95%VaR	500	860	1,129	1,412	1,253	1,461	1,707	1,969	2,114	2,304	2,369	2,331	2,481	2,616	2,716	2,737	2,656	2,520	2,719	2,953	3,579	3,889	4,383	4,899	5,468	5,511	6,108	6,702	6,722	7,258	7,761	8,084



注) 横軸が年、縦軸が資金残高を表しています。将来の資金残高が90%の確率でオレンジ色の棒グラフの範囲の金額をとると推定されることを表しています。
オレンジ色の2本の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの90%確率での資金残高範囲の推移を比較のために表示したものです。

サンプル

シナリオ1-31 スキャンニングデータ

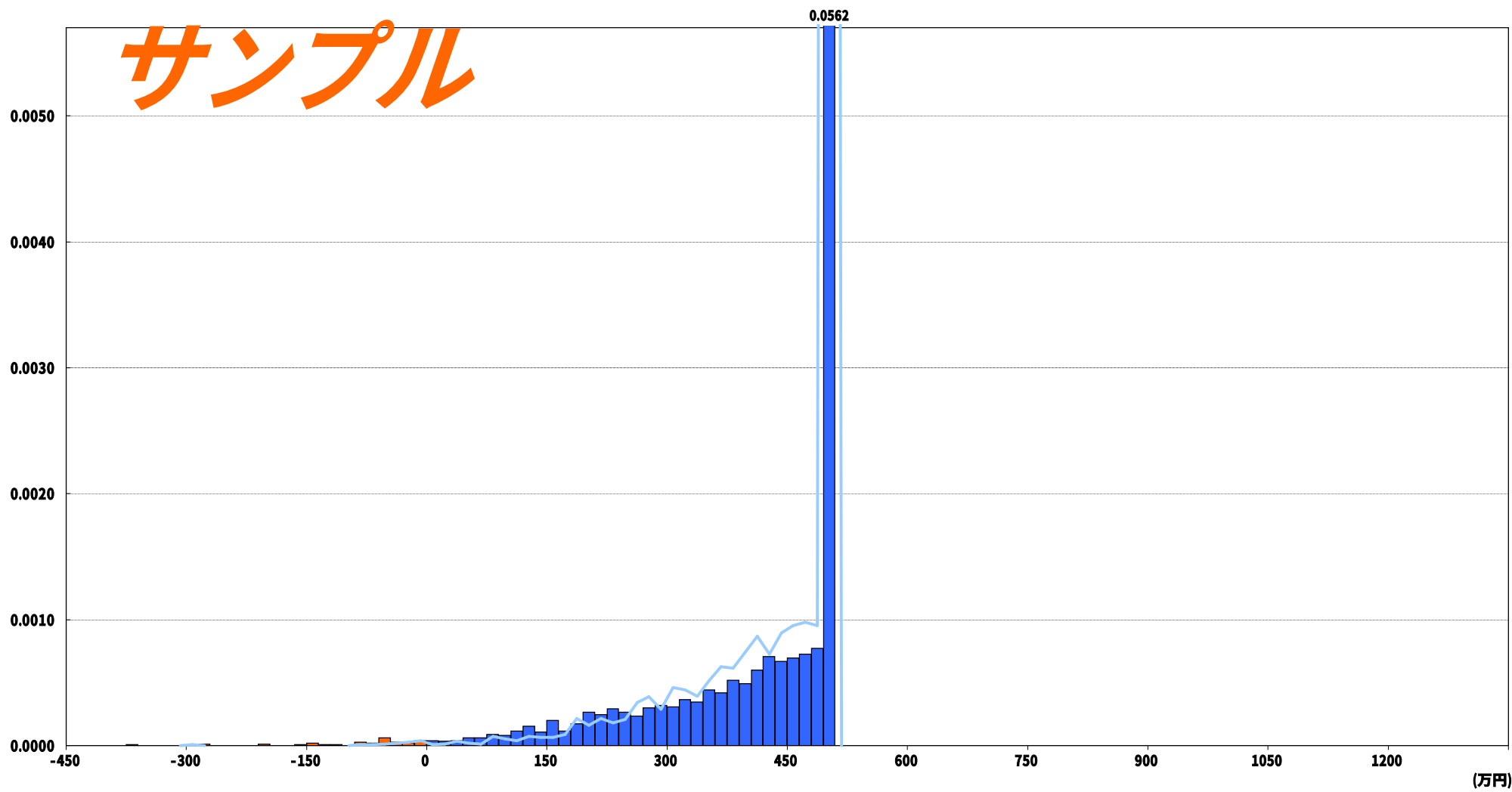
太郎様の給与カーブ	日本型
花子様の給与カーブ	日本型
無担保ローンの条件	使用しない
太郎様の給与収入	景気の影響の受けやすさは平均的
花子様の給与収入	景気の影響の受けやすさは平均的

期待超過リターン	3.5%
リスク資産ボラティリティ	25.0%

投資額	100万円
追加条件	年初の資金残高、または、年初の資金残高にその年に予定される収支を加えた金額が200万円に満たない場合は、その年の投資を行わない。また、投資を行う場合、年初の資金残高から200万円を引いた差額と左記の投資金額のうち小さいほうの金額で投資を行う。

注1) スキャンニングデータは、グラフ間の比較のしやすさや重要な部分を見やすくする等の目的で、グラフ縦軸の上方の一部を表示していない場合があります。
この場合、縦軸の最大値をグラフの外側に数字で表示しています。

図表5-1-31 資金残高最小額の分布、および、破綻確率 (シナリオ1-31)



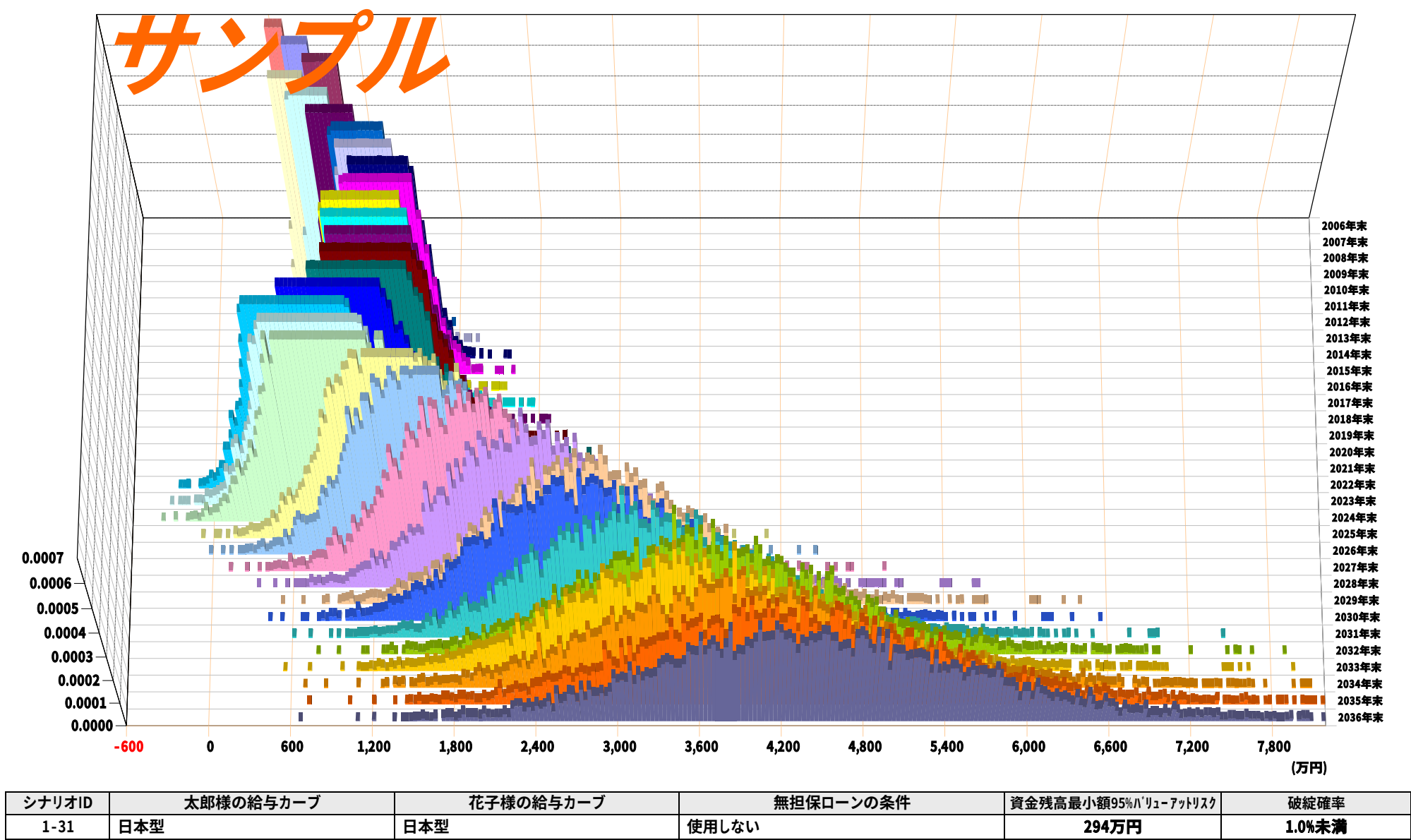
将来の支出を予定通り行えなくなる可能性 (破綻確率) は1.0%未満です。

平均額	474万円
標準偏差	80万円

下側95%バリュアットリスク	294万円
上側95%バリュアットリスク	509万円

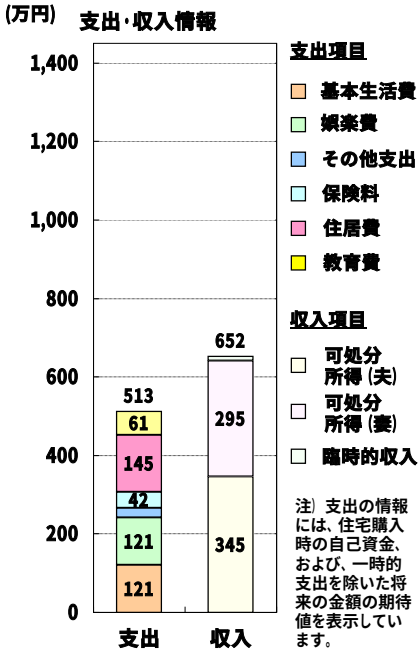
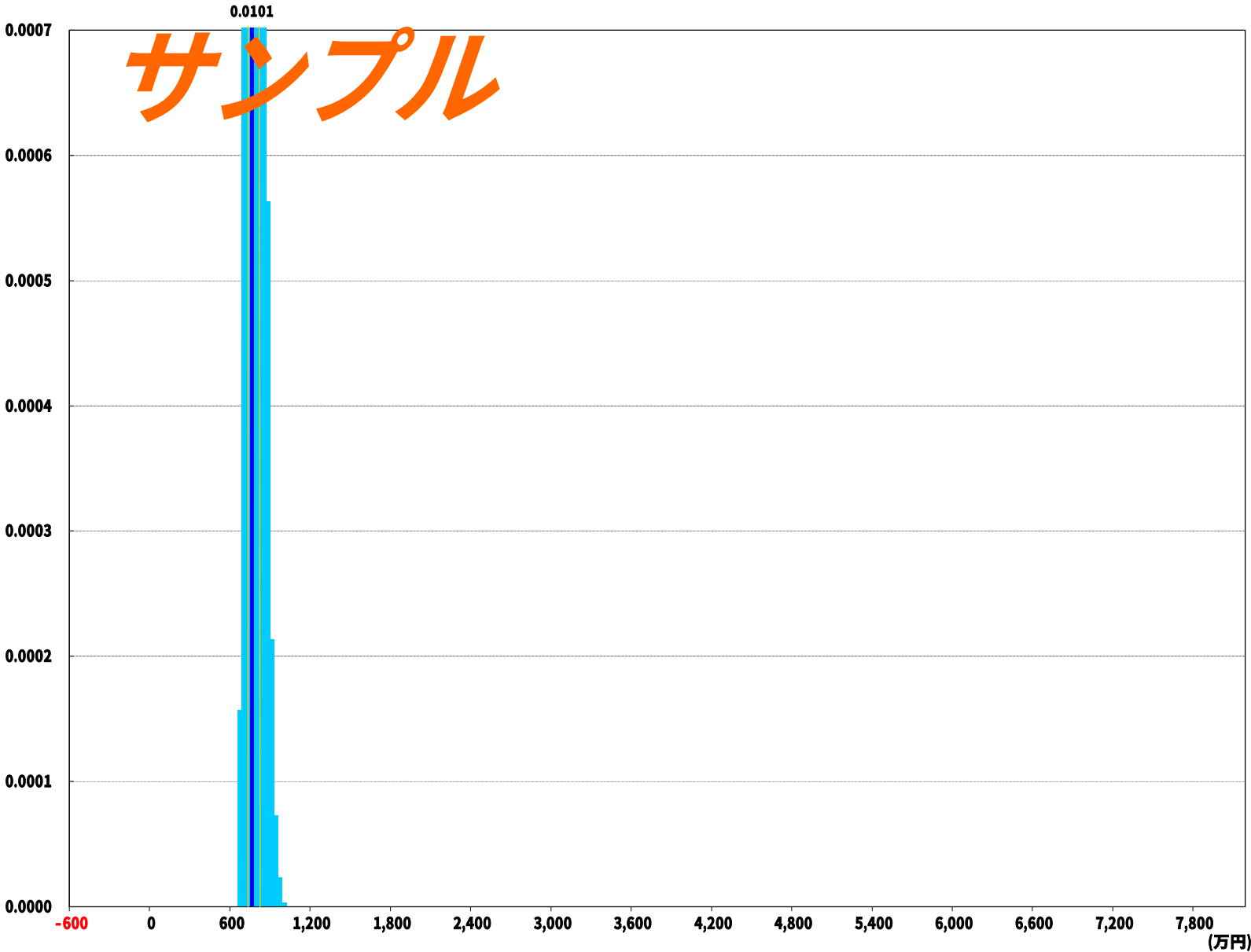
注) 横軸は将来に渡っての資金残高の最小額、縦軸はその資金残高の最小額が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、棒グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。
資金残高の最小額がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色で表示しています。この部分の面積が破綻確率となります。
水色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高最小額の分布を比較のために表示したものです。

図表6-1-31 資金残高分布の推移 (シナリオ1-31)



注) 横軸が資金残高、縦軸がその資金残高が発生する確率、奥行軸が年を表しています。将来の資金残高分布の変化をダイナミックに表示することを目的としたグラフであるため、数字や形状が分かりにくい部分があります。詳細については次ページ以降の各年ごとの資金残高の分布をご参照下さい。

図表7-1-31-1 2007年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-31)

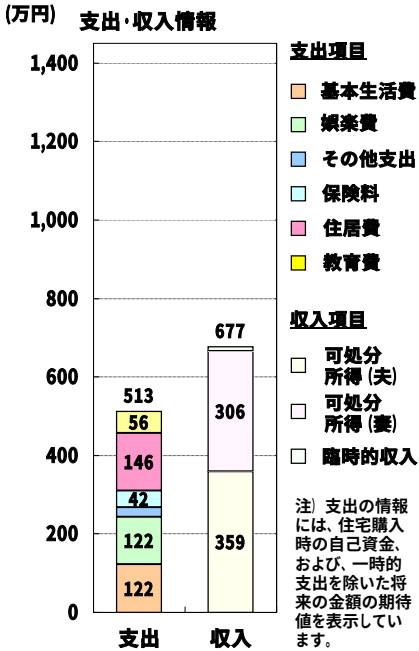
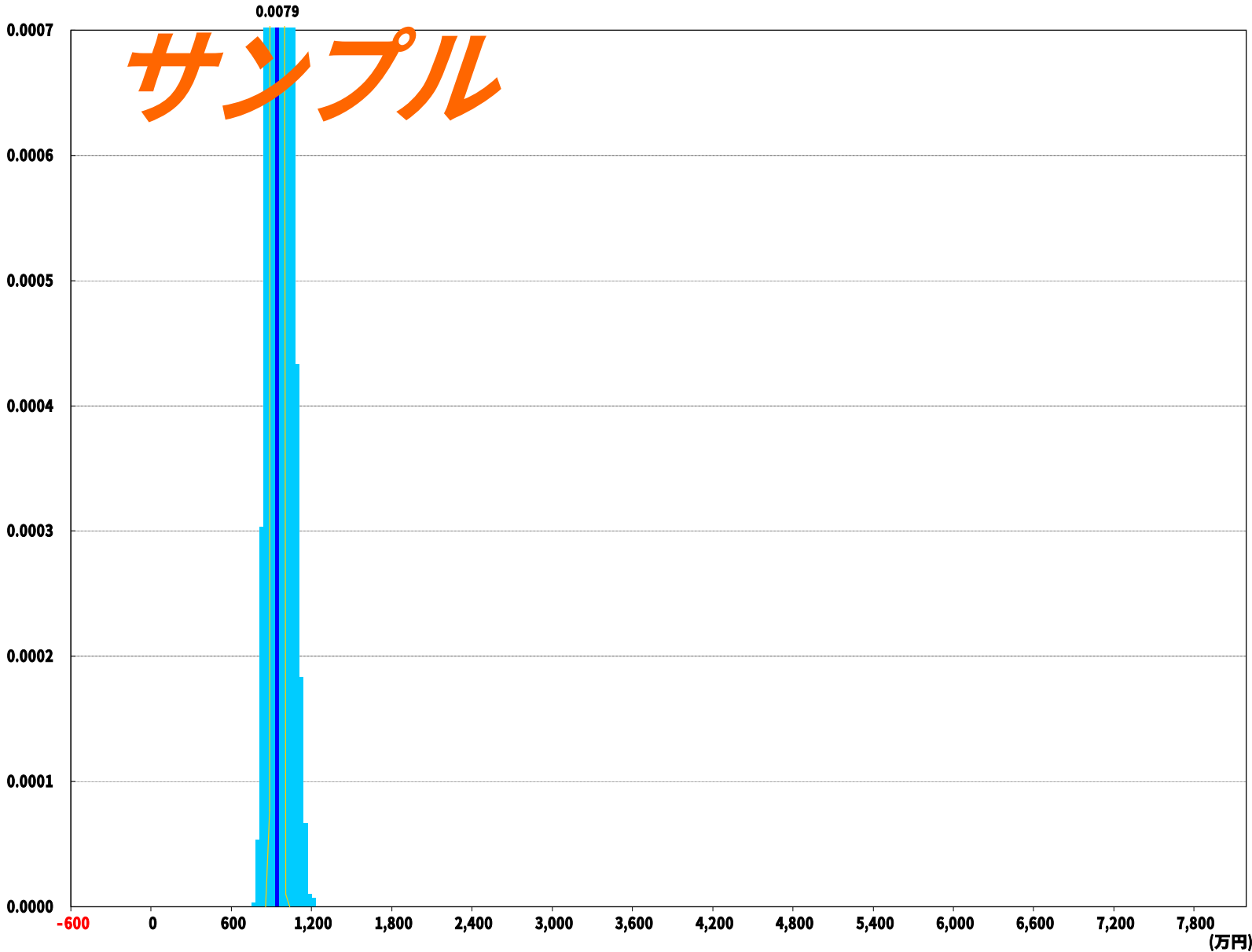


家族情報 (年末時点)		
太郎様	33歳	
花子様	31歳	
一郎様	7歳	小学生
次郎様	4歳	幼稚園生

統計情報	
平均額	779万円
標準偏差	40万円
下側95%バリュアットリスク	717万円
上側95%バリュアットリスク	853万円

注) 横軸は2007年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-31-2 2008年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-31）

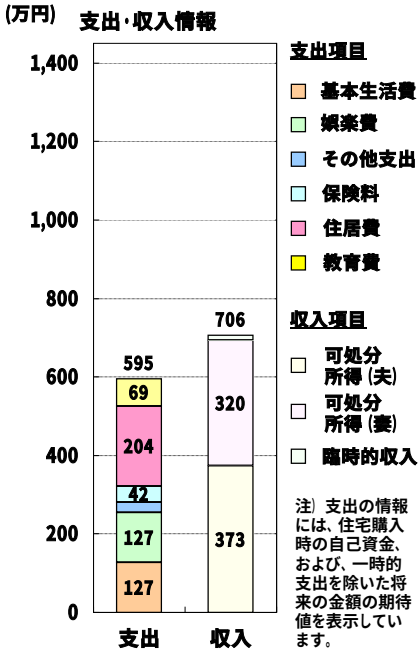
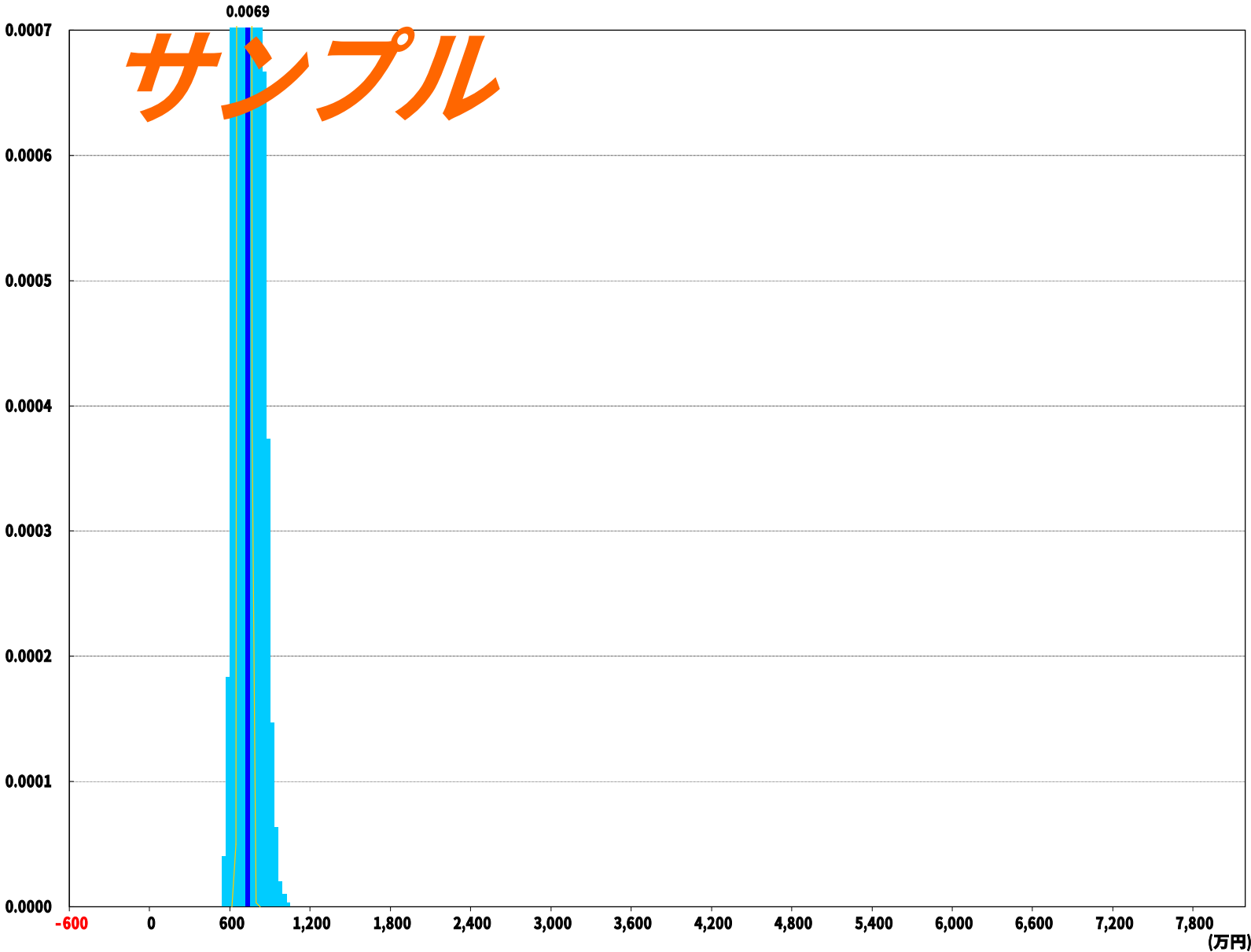


家族情報（年末時点）		
太郎様	34歳	
花子様	32歳	
一郎様	8歳	小学生
次郎様	5歳	幼稚園生

統計情報	
平均額	953万円
標準偏差	54万円
下側95%バリュアットリスク	870万円
上側95%バリュアットリスク	1,049万円

注) 横軸は2008年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-31-3 2009年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-31）



家族情報 (年末時点)

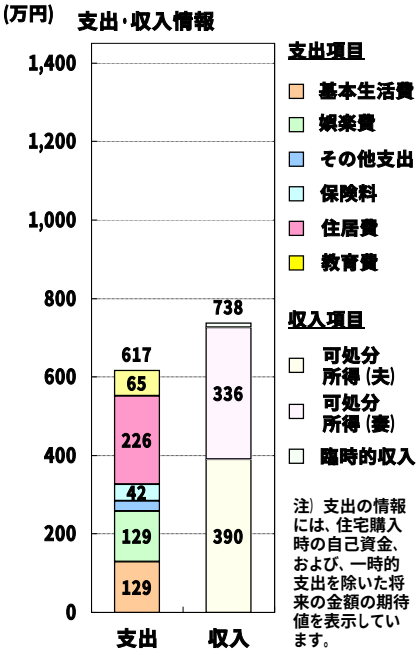
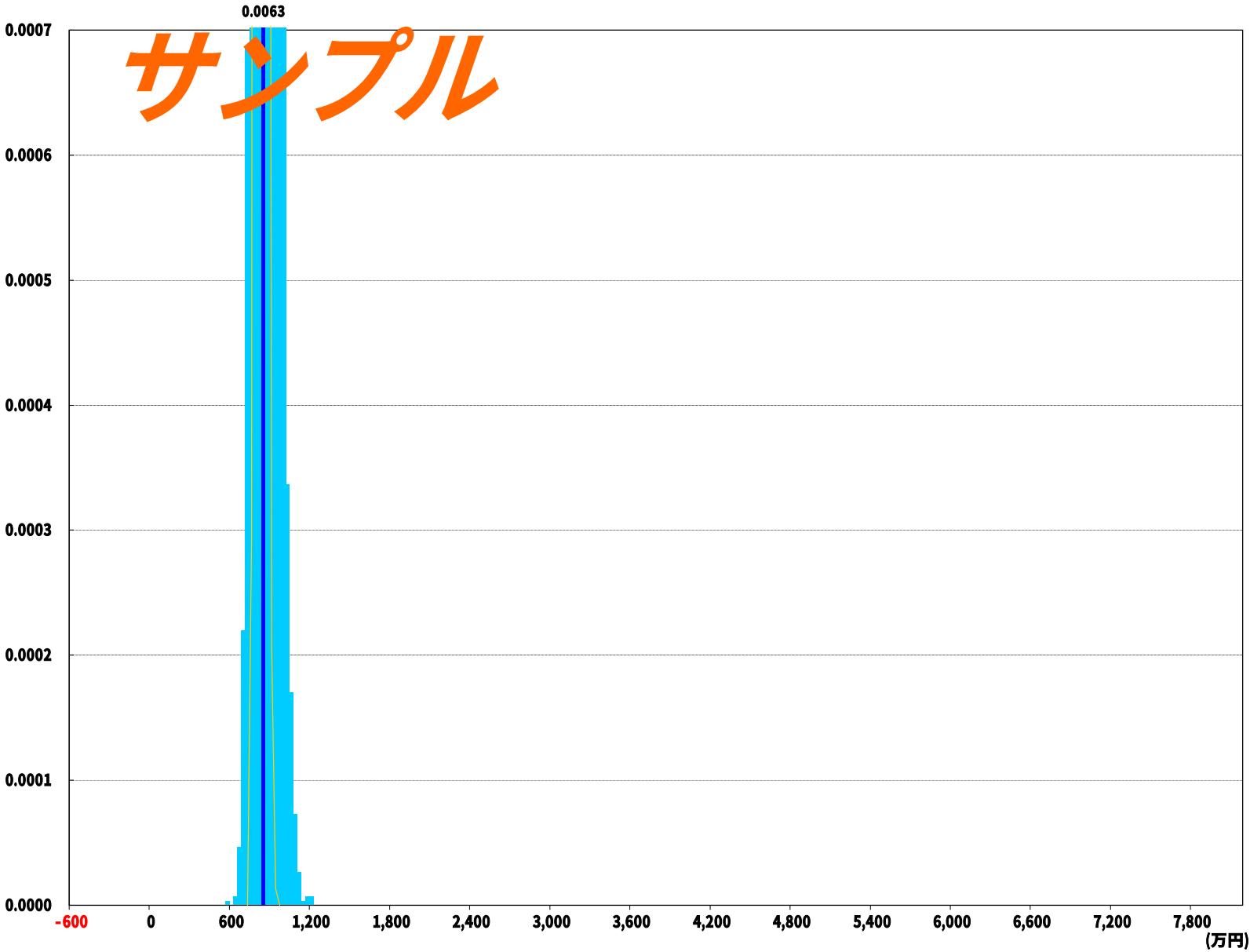
太郎様	35歳	
花子様	33歳	
一郎様	9歳	小学生
次郎様	6歳	小学生

統計情報

平均額	730万円
標準偏差	59万円
下側95%バリュアットリスク	637万円
上側95%バリュアットリスク	834万円

注) 横軸は2009年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-31-4 2010年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-31）

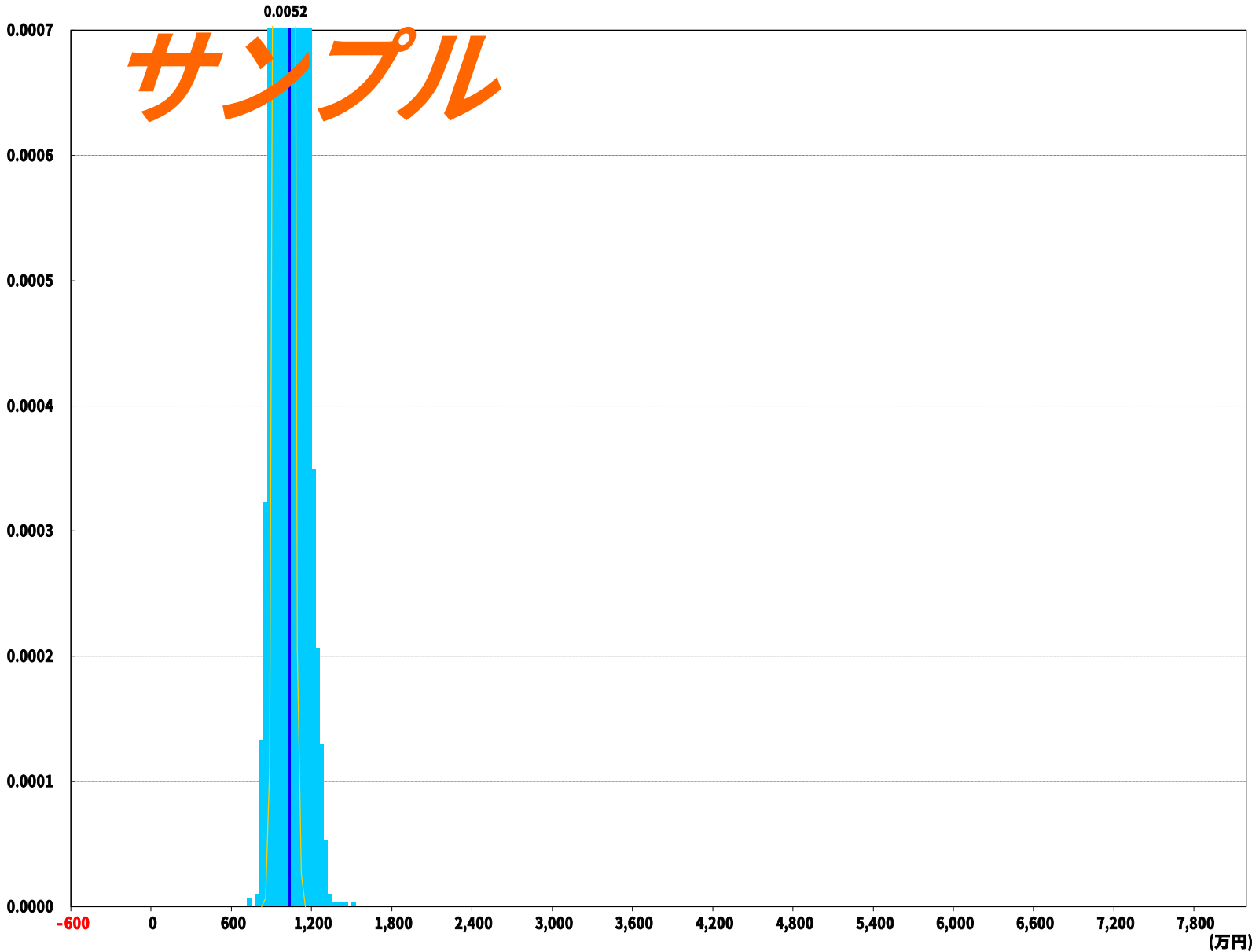


家族情報（年末時点）		
太郎様	36歳	
花子様	34歳	
一郎様	10歳	小学生
次郎様	7歳	小学生

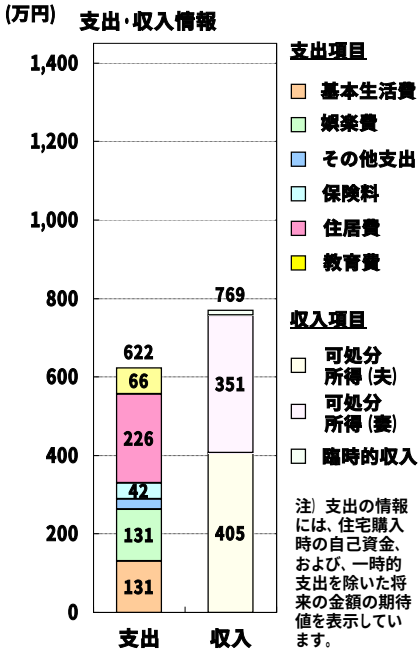
統計情報	
平均額	866万円
標準偏差	67万円
下側95%バリュアットリスク	761万円
上側95%バリュアットリスク	984万円

注) 横軸は2010年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-31-5 2011年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-31)



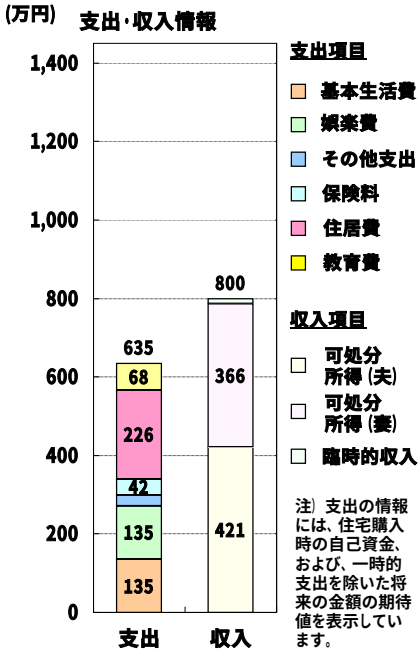
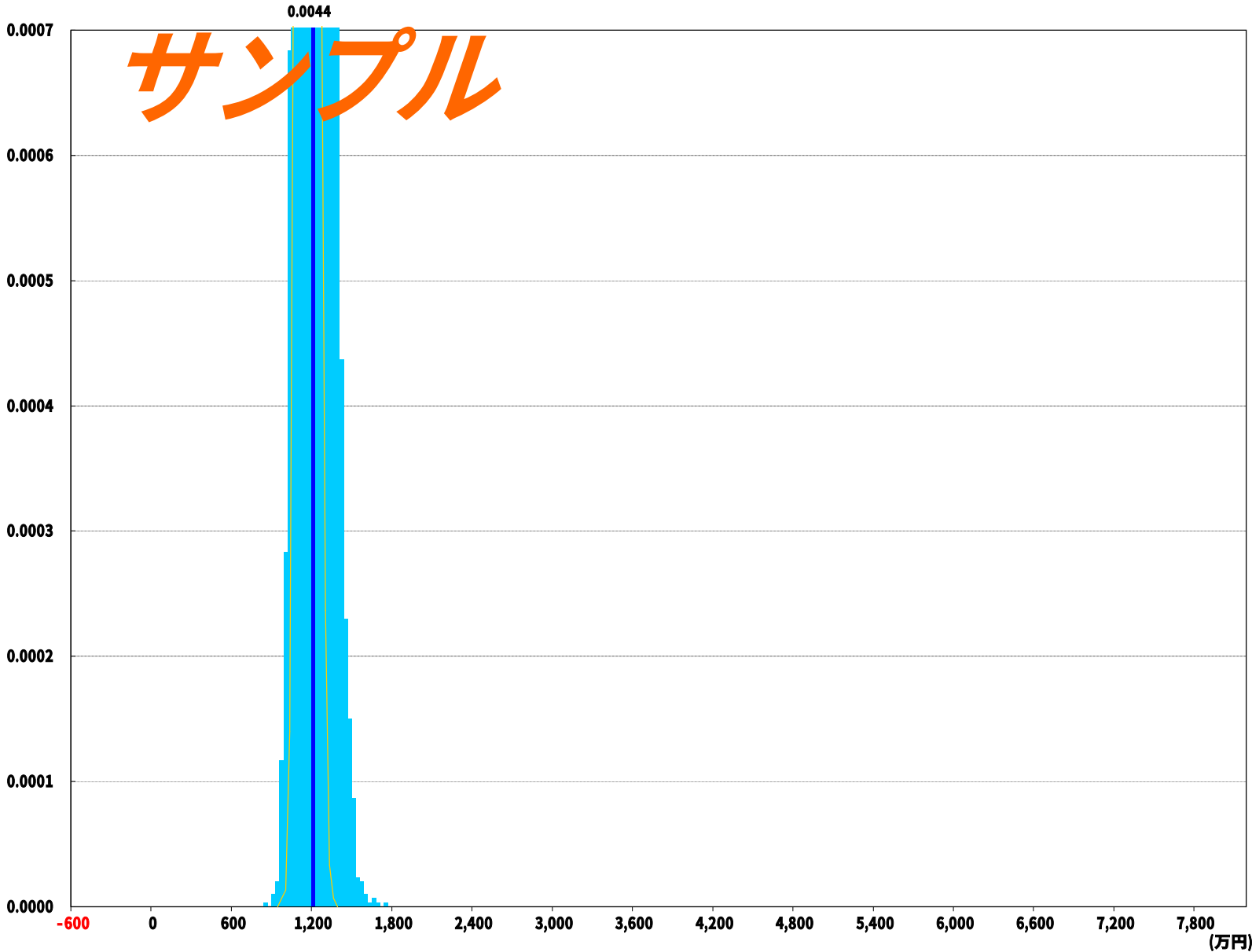
注) 横軸は2011年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。
面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。
オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報 (年末時点)		
太郎様	37歳	
花子様	35歳	
一郎様	11歳	小学生
次郎様	8歳	小学生

統計情報	
平均額	1,029万円
標準偏差	80万円
下側95%バリュアットリスク	904万円
上側95%バリュアットリスク	1,169万円

図表7-1-31-6 2012年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-31)

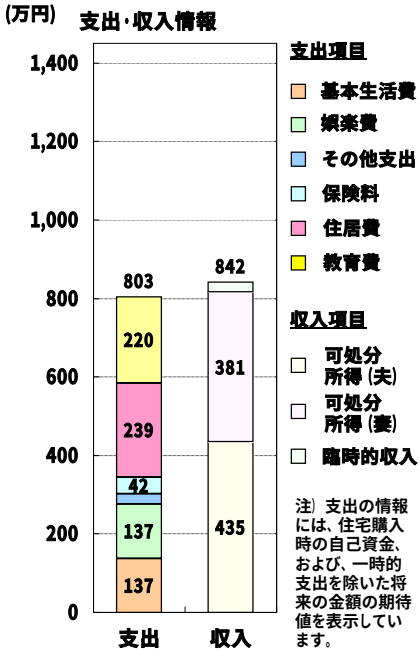
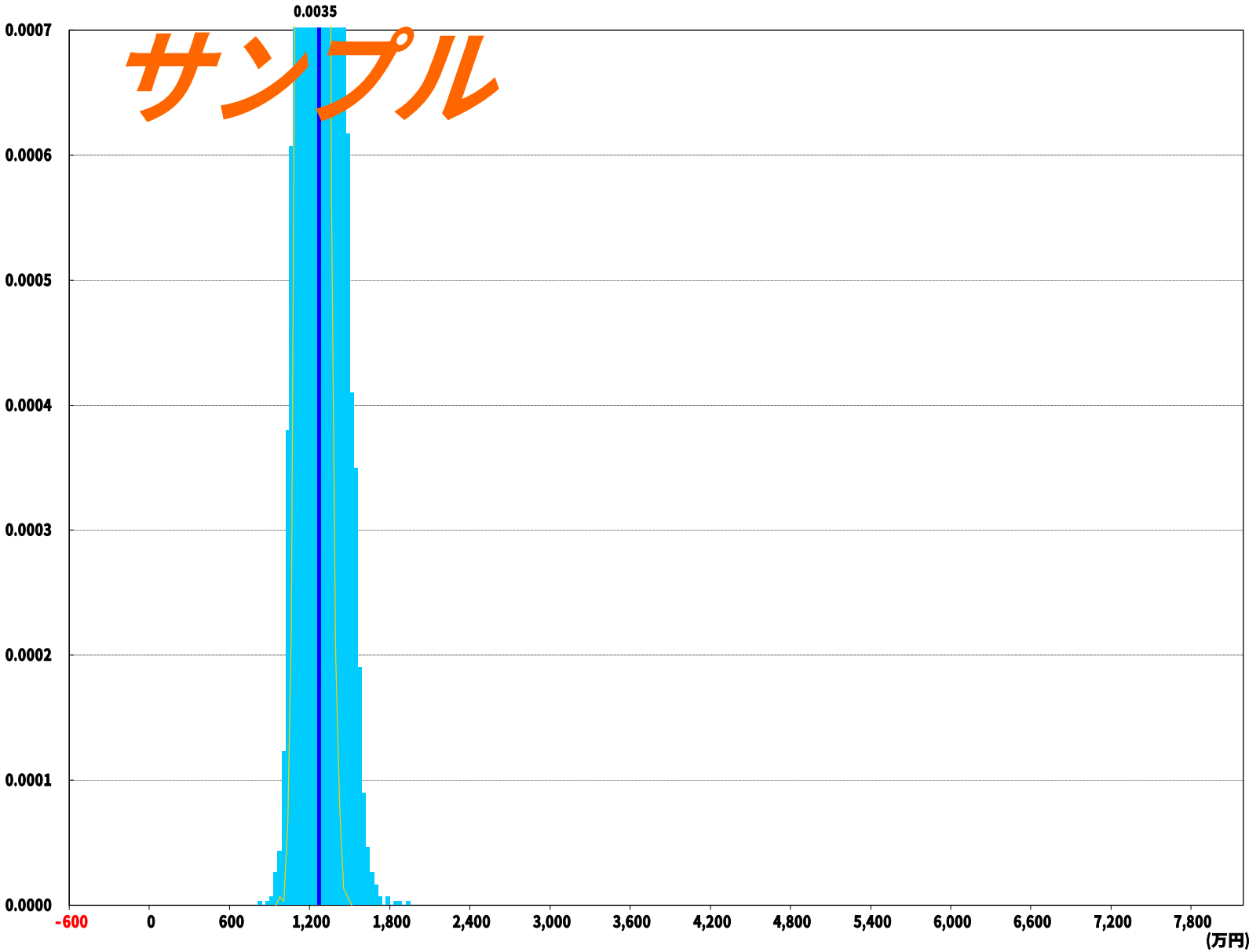


家族情報 (年末時点)		
太郎様	38歳	
花子様	36歳	
一郎様	12歳	小学生
次郎様	9歳	小学生

統計情報	
平均額	1,213万円
標準偏差	97万円
下側95%バリュアットリスク	1,062万円
上側95%バリュアットリスク	1,381万円

注) 横軸は2012年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-31-7 2013年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-31）

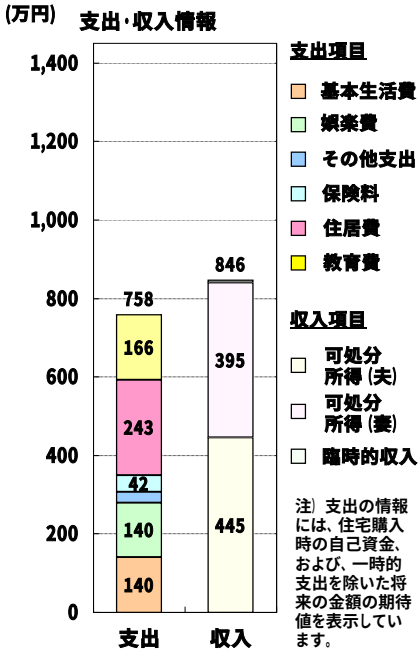
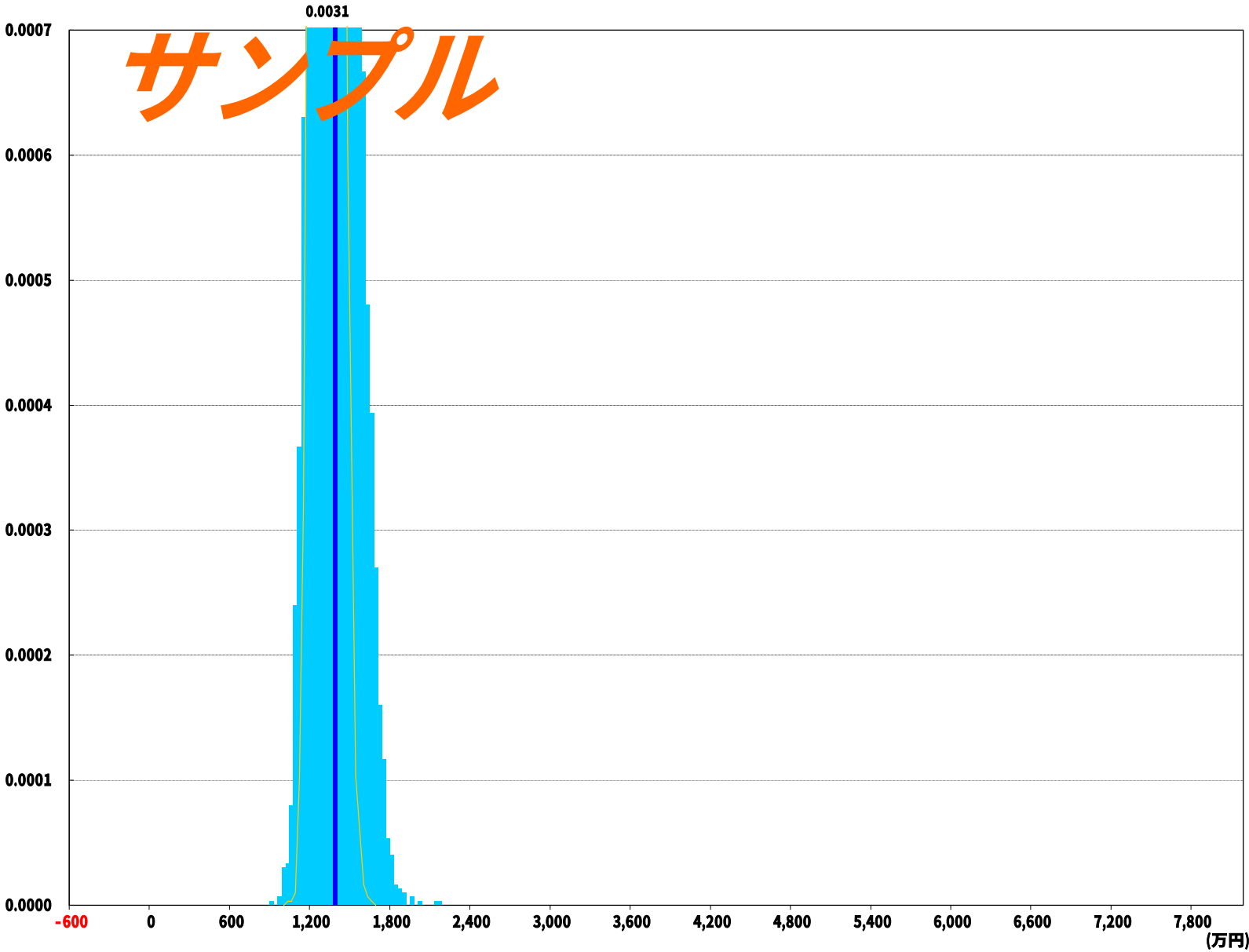


家族情報（年末時点）		
太郎様	39歳	
花子様	37歳	
一郎様	13歳	中学生
次郎様	10歳	小学生

統計情報	
平均額	1,274万円
標準偏差	116万円
下側95%バリュアットリスク	1,093万円
上側95%バリュアットリスク	1,475万円

注) 横軸は2013年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-31-8 2014年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-31)

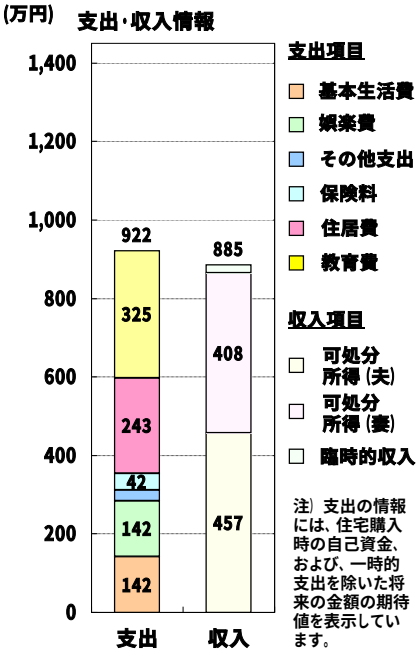
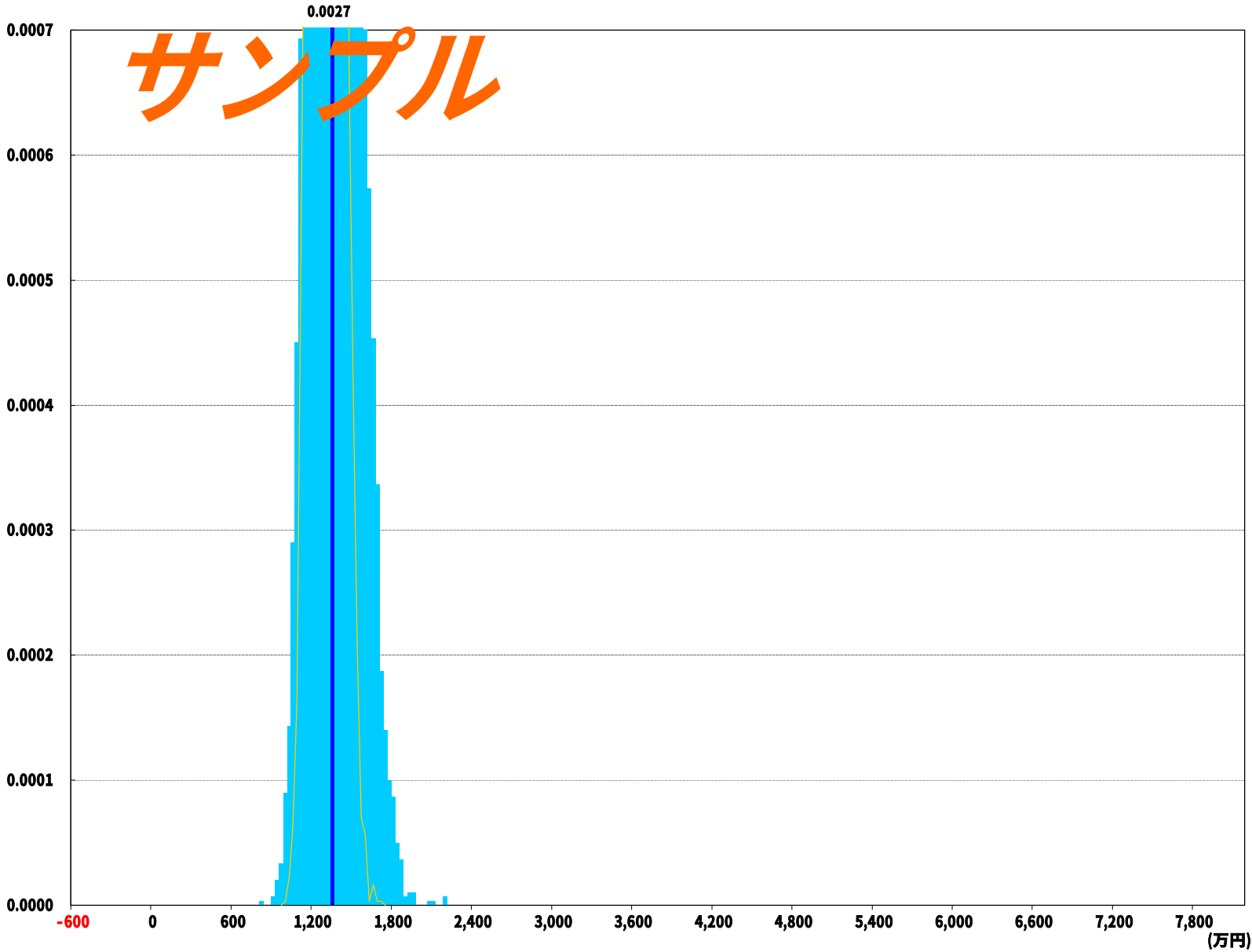


家族情報 (年末時点)		
太郎様	40歳	
花子様	38歳	
一郎様	14歳	中学生
次郎様	11歳	小学生

統計情報	
平均額	1,385万円
標準偏差	133万円
下側95%バリュアットリスク	1,179万円
上側95%バリュアットリスク	1,616万円

注) 横軸は2014年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-31-9 2015年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-31)

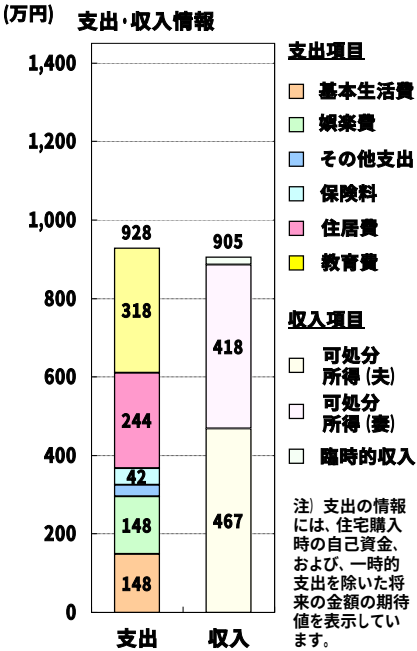
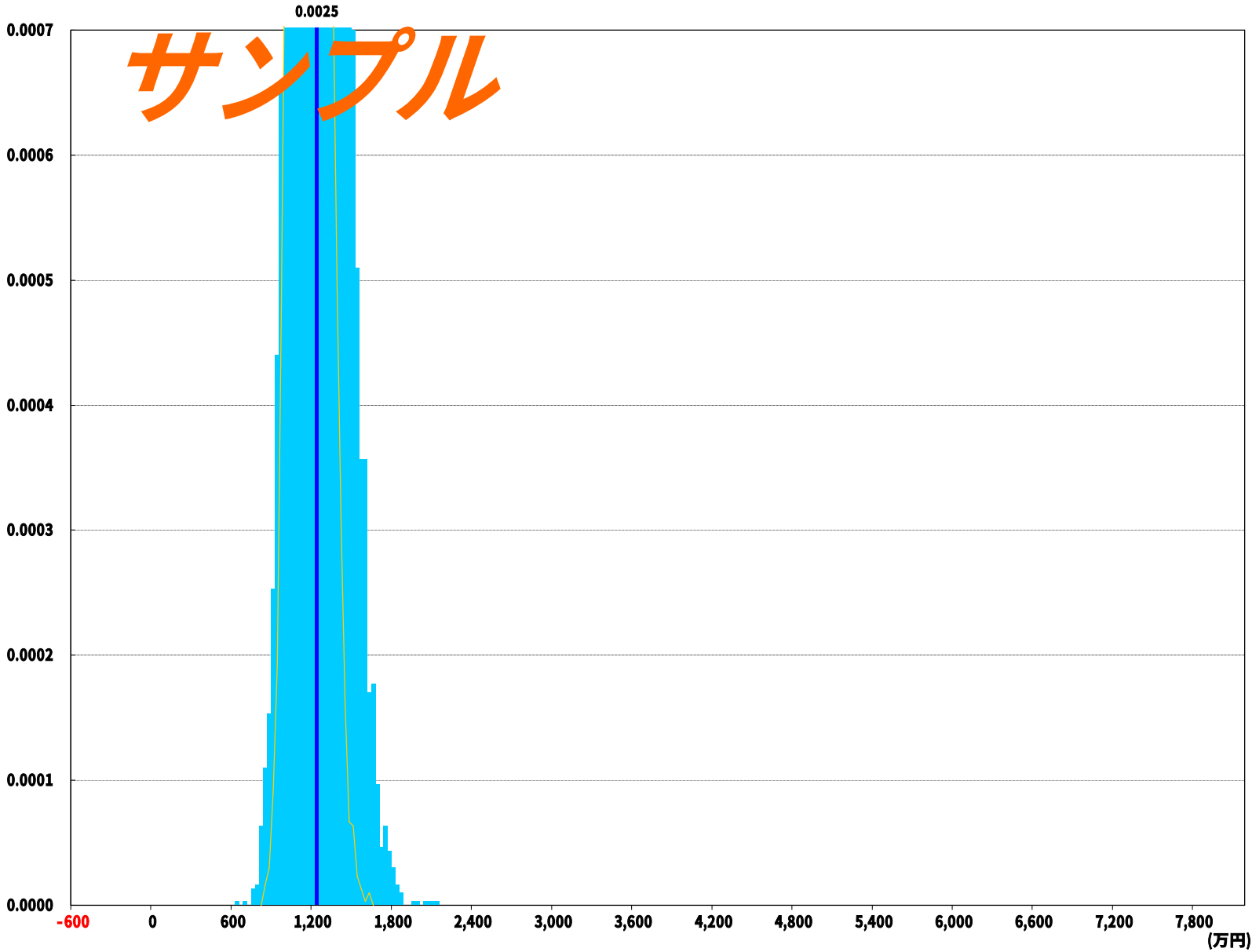


家族情報 (年末時点)		
太郎様	41歳	
花子様	39歳	
一郎様	15歳	中学生
次郎様	12歳	中学生

統計情報	
平均額	1,372万円
標準偏差	153万円
下側95%バリュアットリスク	1,137万円
上側95%バリュアットリスク	1,638万円

注) 横軸は2015年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-31-10 2016年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-31）

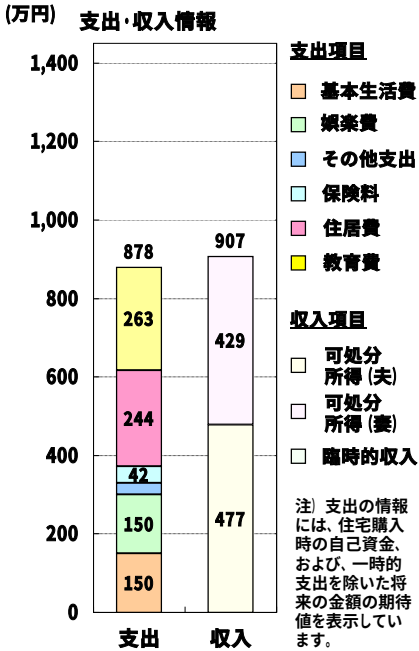
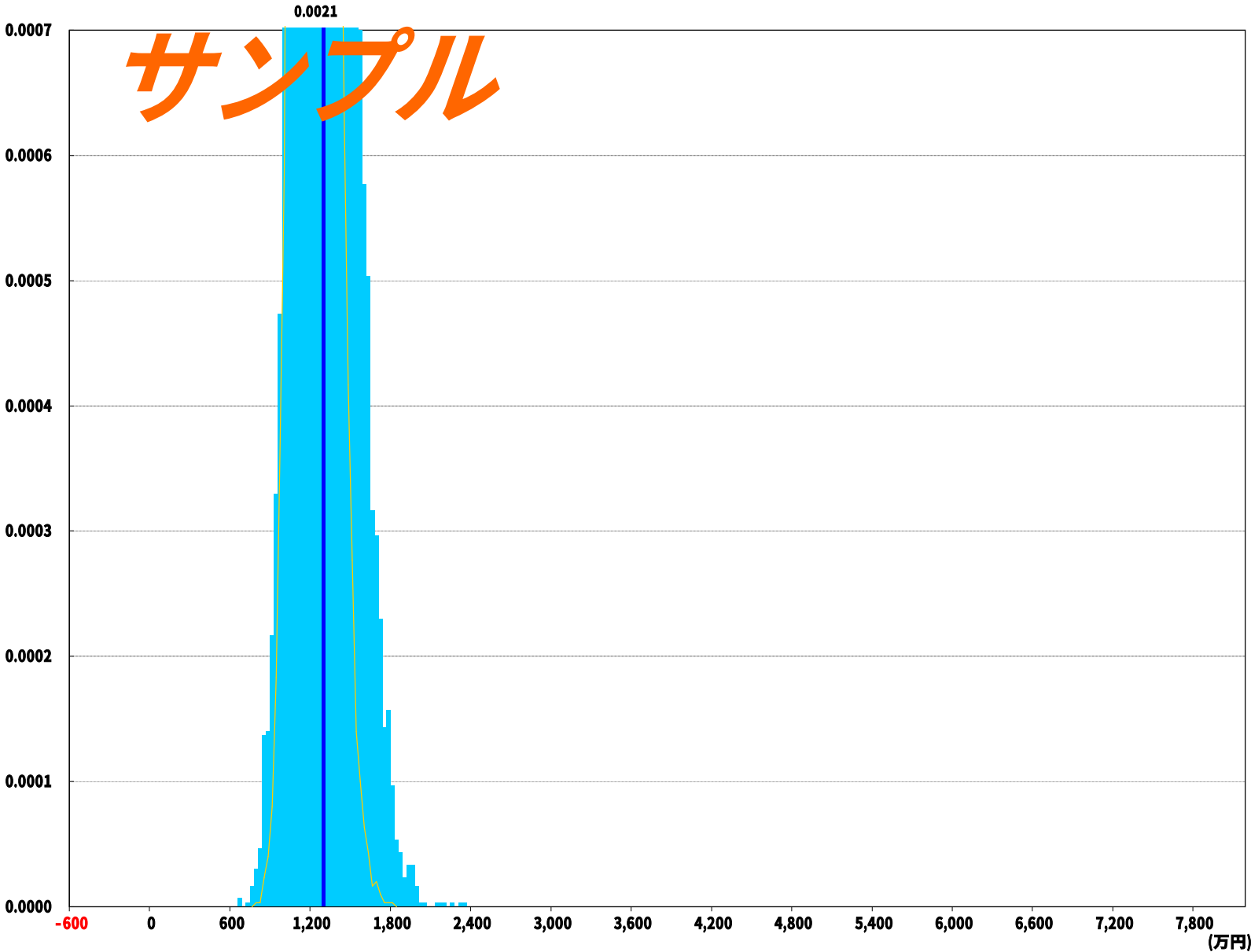


家族情報 (年末時点)		
太郎様	42歳	
花子様	40歳	
一郎様	16歳	高校生
次郎様	13歳	中学生

統計情報	
平均額	1,251万円
標準偏差	170万円
下側95%バリュアットリスク	988万円
上側95%バリュアットリスク	1,544万円

注) 横軸は2016年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-31-11 2017年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-31）



家族情報 (年末時点)

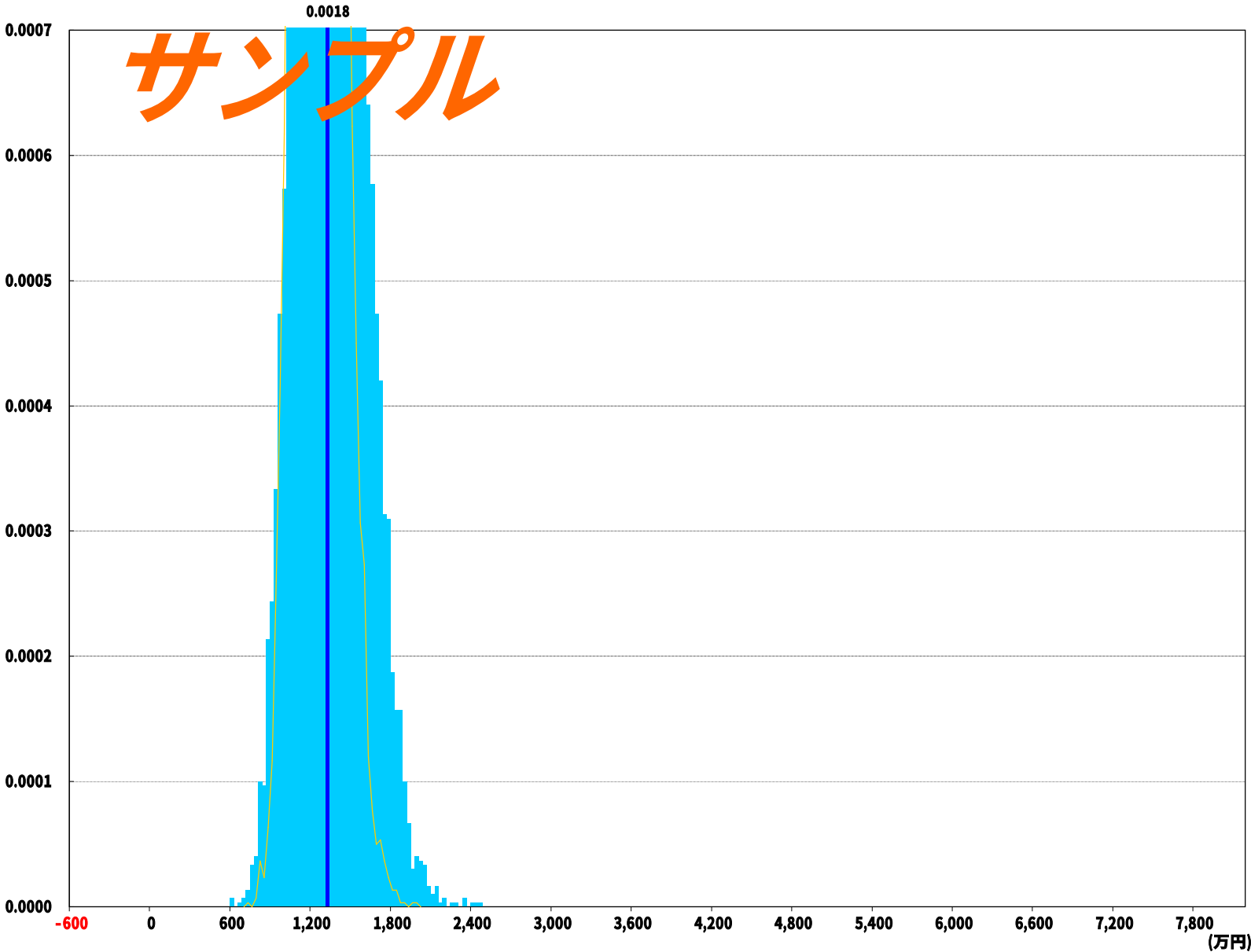
太郎様	43歳	
花子様	41歳	
一郎様	17歳	高校生
次郎様	14歳	中学生

統計情報

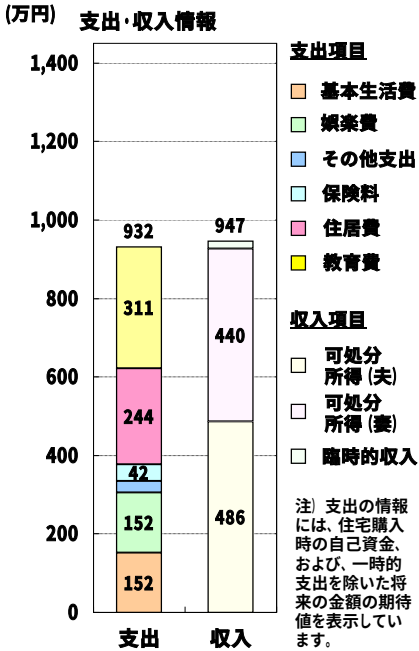
平均額	1,301万円
標準偏差	196万円
下側95%バリュアットリスク	1,001万円
上側95%バリュアットリスク	1,638万円

注) 横軸は2017年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-31-12 2018年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-31）



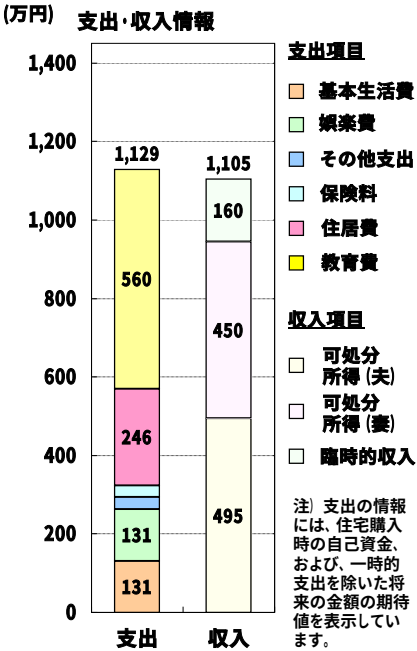
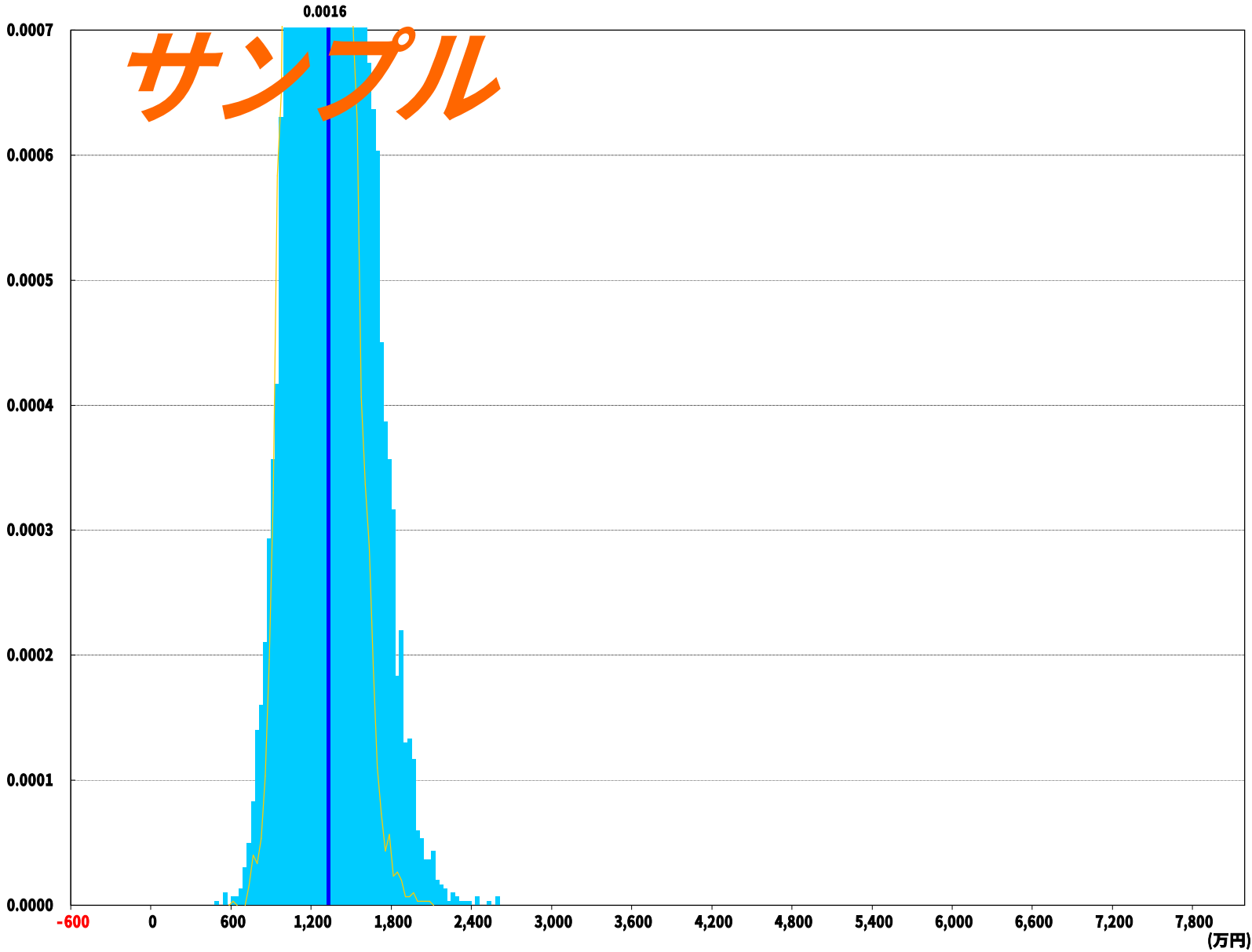
注) 横軸は2018年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	44歳	
花子様	42歳	
一郎様	18歳	高校生
次郎様	15歳	高校生

統計情報	
平均額	1,340万円
標準偏差	225万円
下側95%バリュアットリスク	995万円
上側95%バリュアットリスク	1,729万円

図表7-1-31-13 2019年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-31)



家族情報 (年末時点)

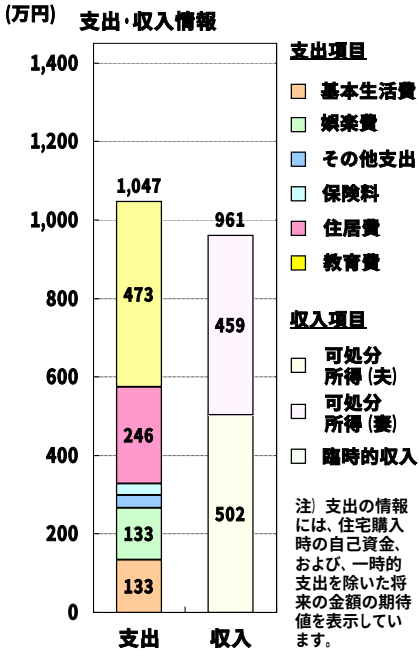
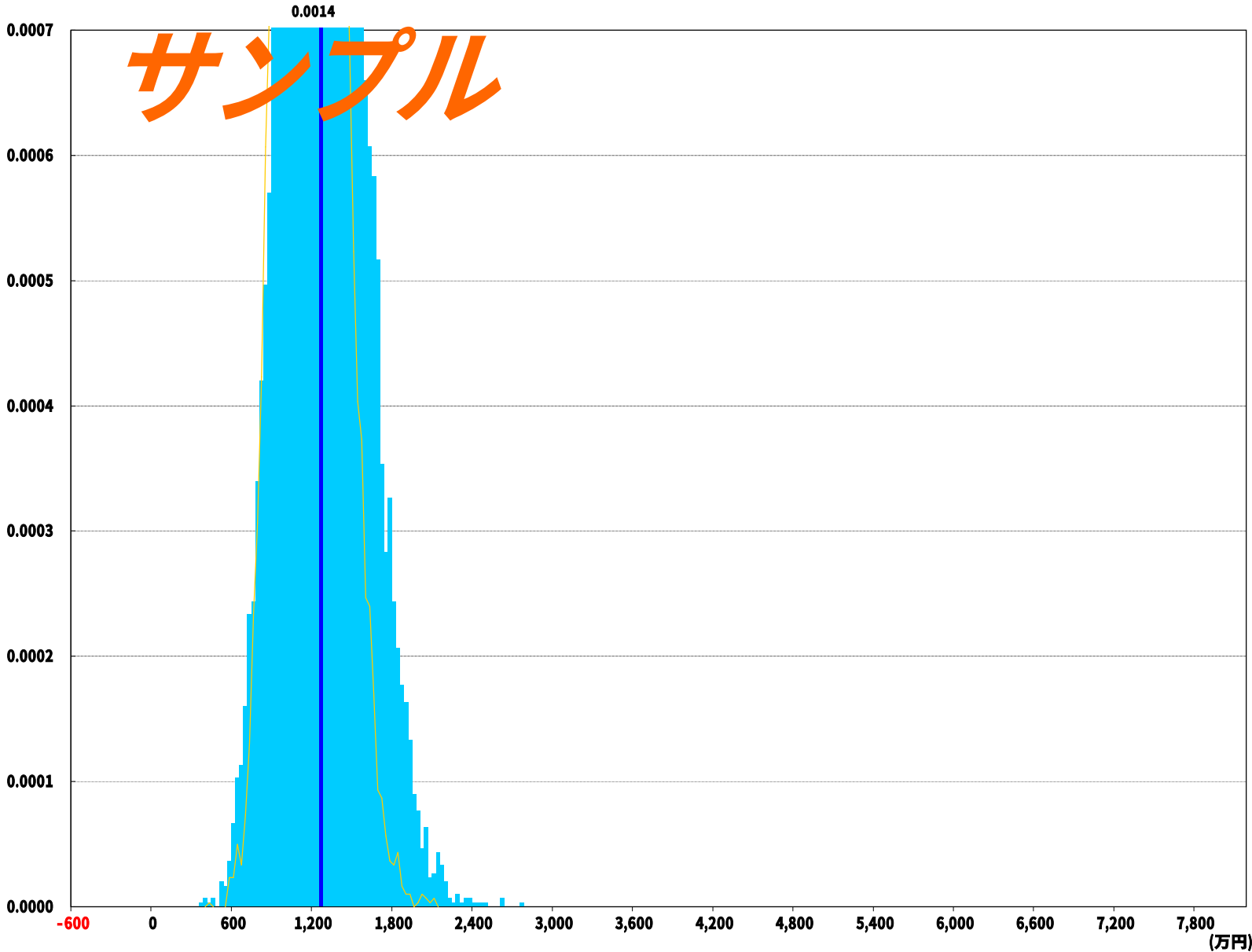
太郎様	45歳	
花子様	43歳	
一郎様	19歳	大学生
次郎様	16歳	高校生

統計情報

平均額	1,340万円
標準偏差	254万円
下側95%バリュアットリスク	952万円
上側95%バリュアットリスク	1,780万円

注) 横軸は2019年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-31-14 2020年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-31）

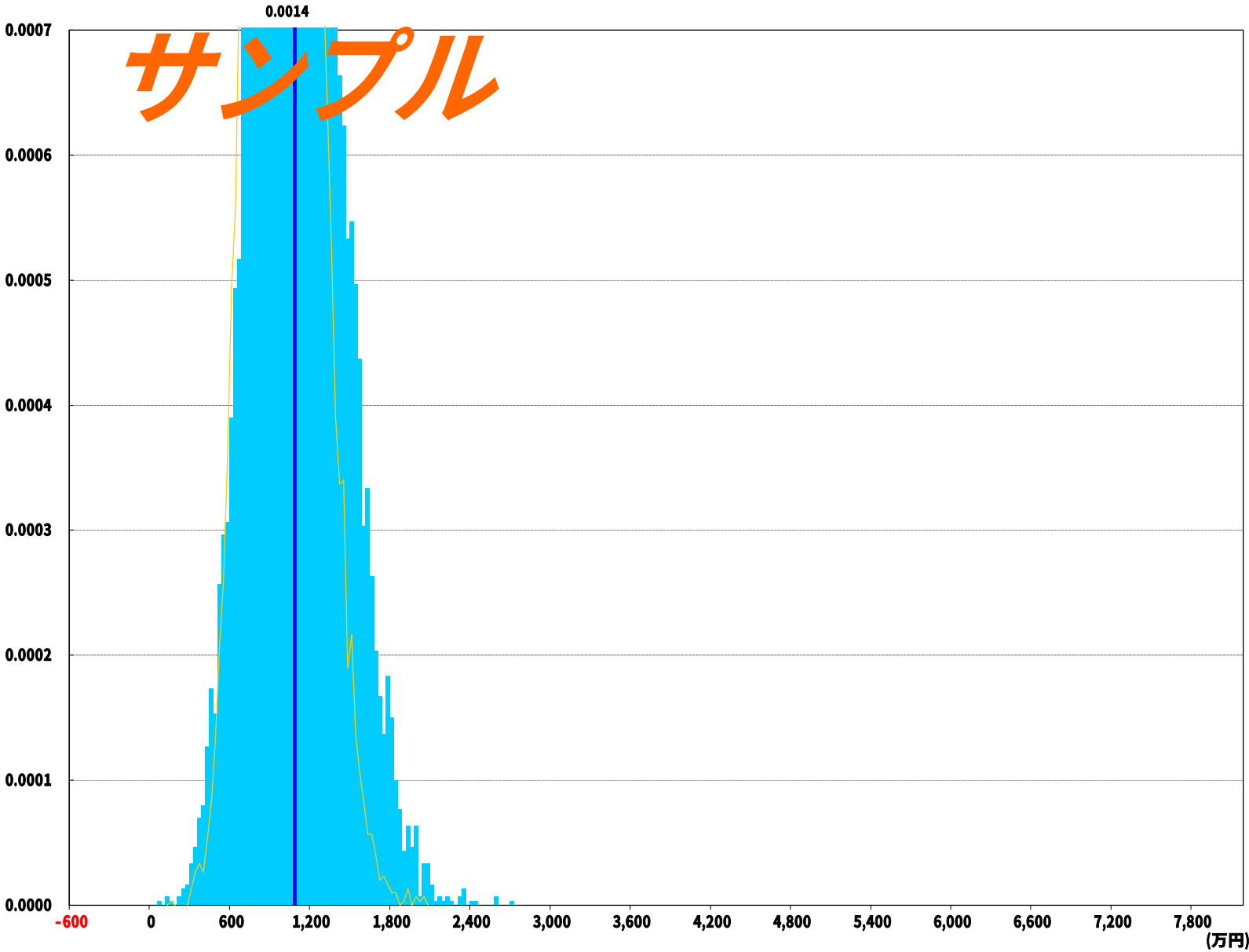


家族情報（年末時点）		
太郎様	46歳	
花子様	44歳	
一郎様	20歳	大学生
次郎様	17歳	高校生

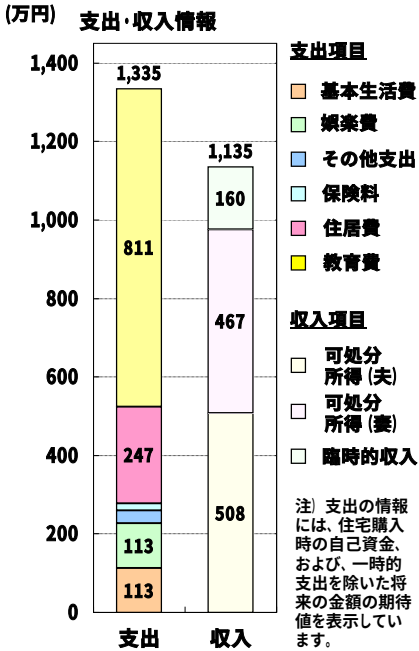
統計情報	
平均額	1,278万円
標準偏差	288万円
下側95%バリュアットリスク	832万円
上側95%バリュアットリスク	1,776万円

注) 横軸は2020年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-31-15 2021年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-31)



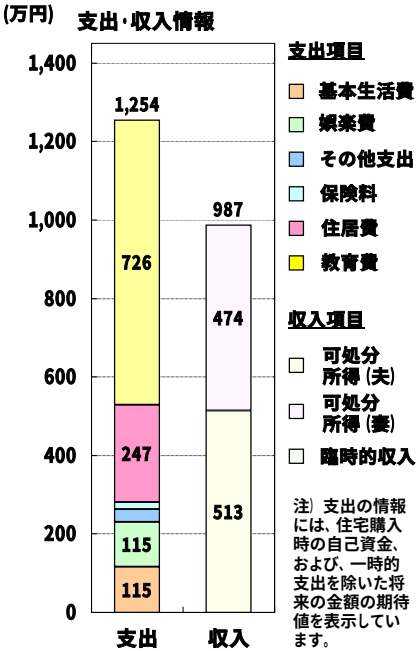
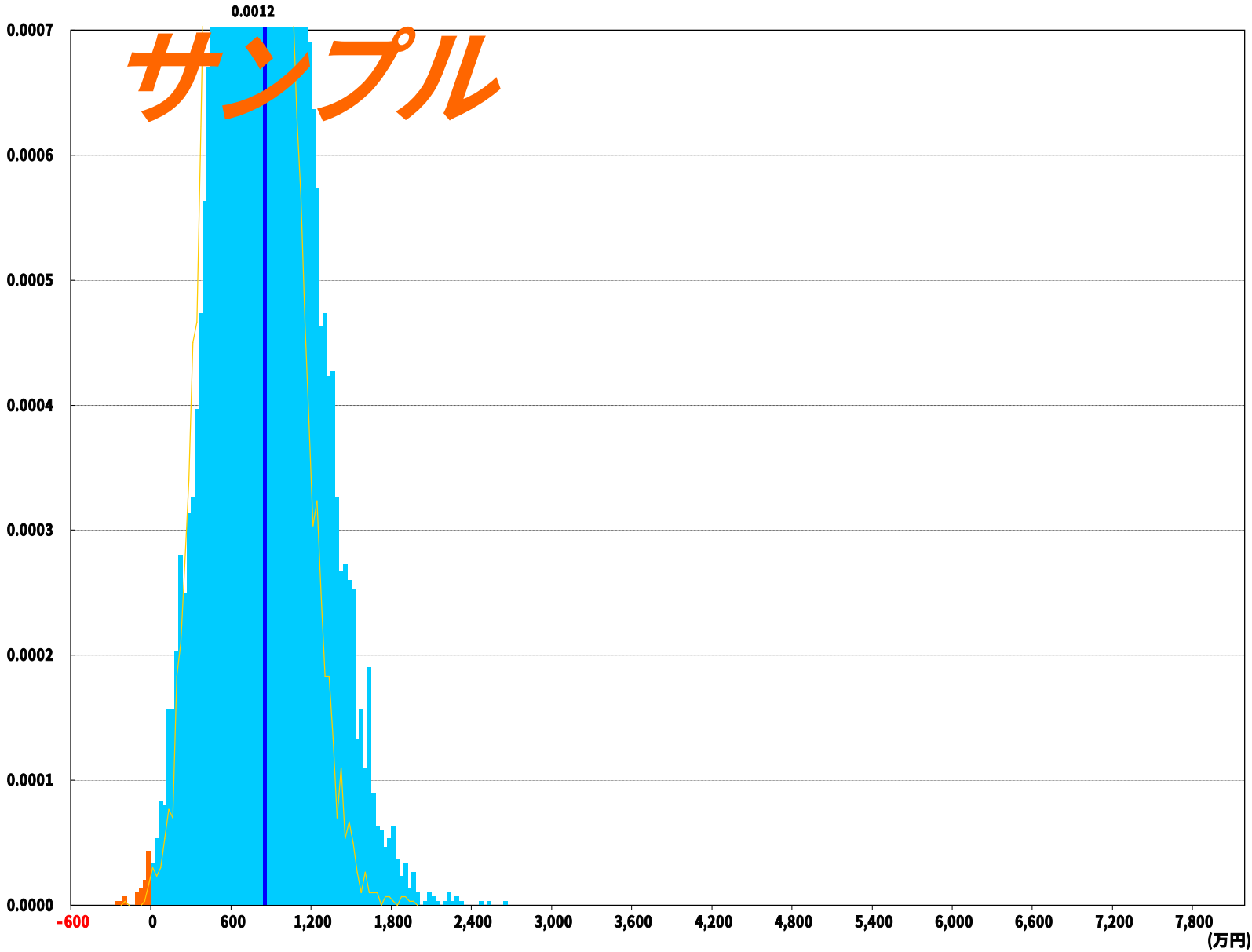
注) 横軸は2021年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報 (年末時点)		
太郎様	47歳	
花子様	45歳	
一郎様	21歳	大学生
次郎様	18歳	大学生

統計情報	
平均額	1,101万円
標準偏差	320万円
下側95%バリュアットリスク	606万円
上側95%バリュアットリスク	1,648万円

図表7-1-31-16 2022年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-31）

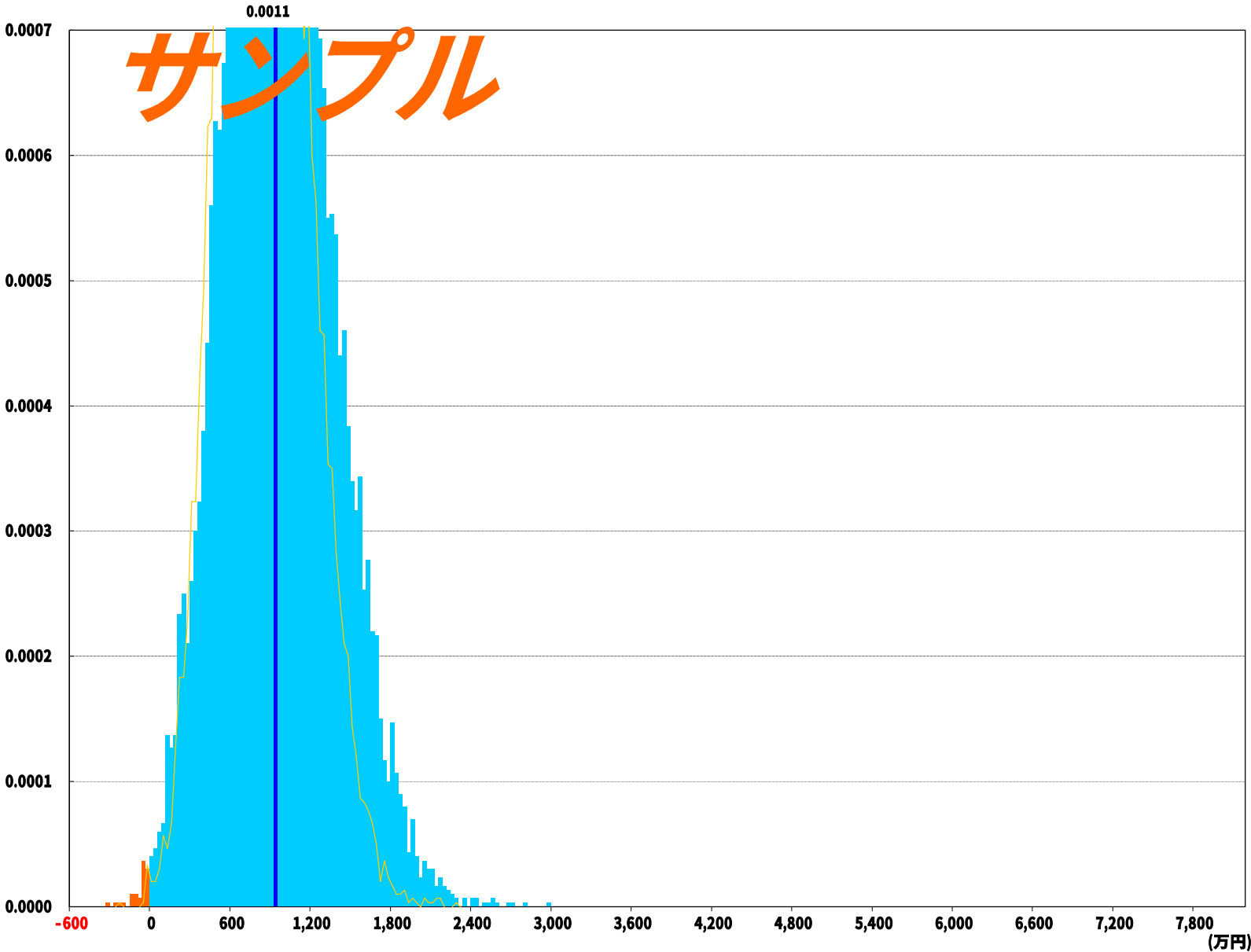


家族情報（年末時点）		
太郎様	48歳	
花子様	46歳	
一郎様	22歳	大学生
次郎様	19歳	大学生

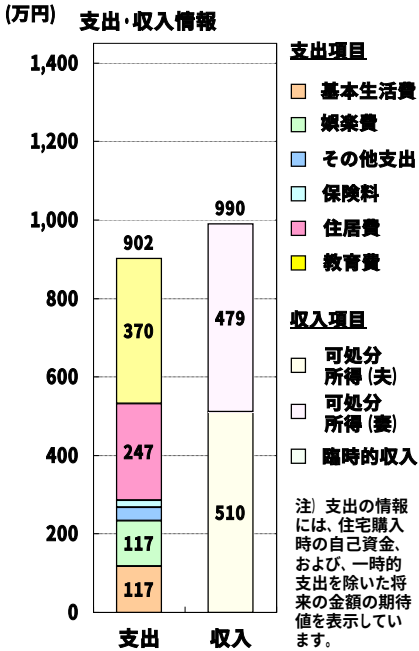
統計情報	
平均額	854万円
標準偏差	357万円
下側95%バリュアットリスク	296万円
上側95%バリュアットリスク	1,472万円

注) 横軸は2022年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-31-17 2023年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-31）



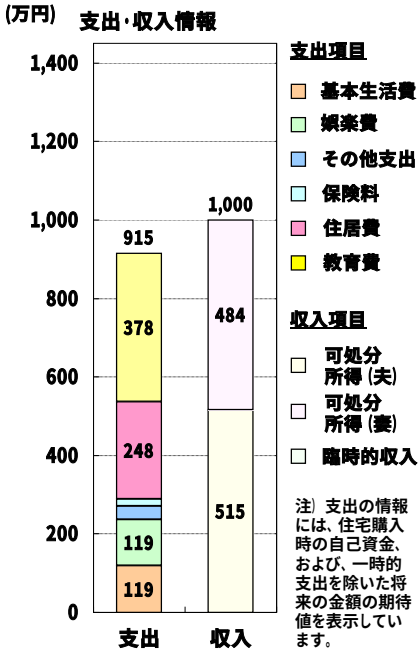
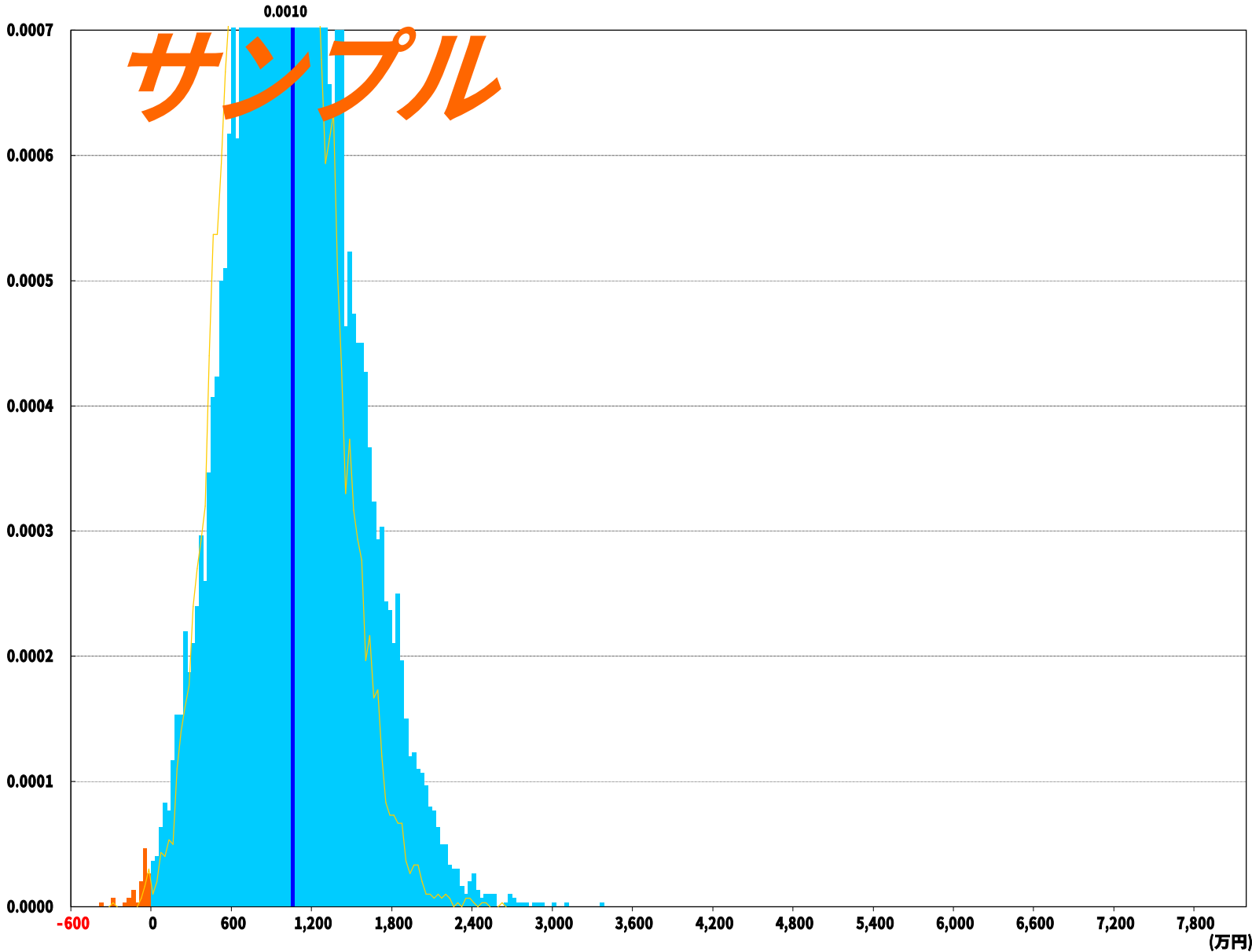
注) 横軸は2023年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	49歳	
花子様	47歳	
一郎様	23歳	
次郎様	20歳	大学生

統計情報	
平均額	959万円
標準偏差	403万円
下側95%バリュアットリスク	329万円
上側95%バリュアットリスク	1,647万円

図表7-1-31-18 2024年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-31）

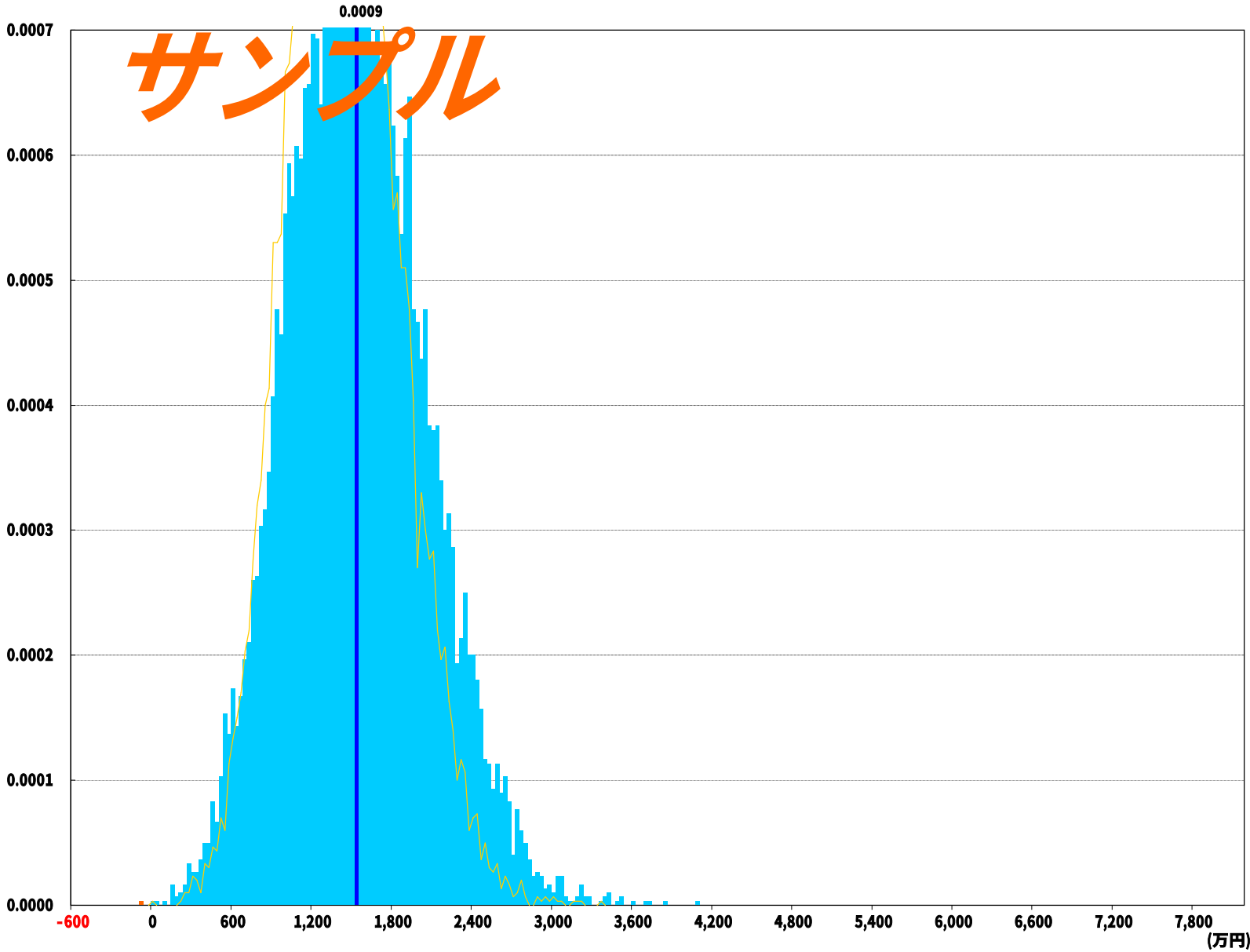


家族情報（年末時点）		
太郎様	50歳	
花子様	48歳	
一郎様	24歳	
次郎様	21歳	大学生

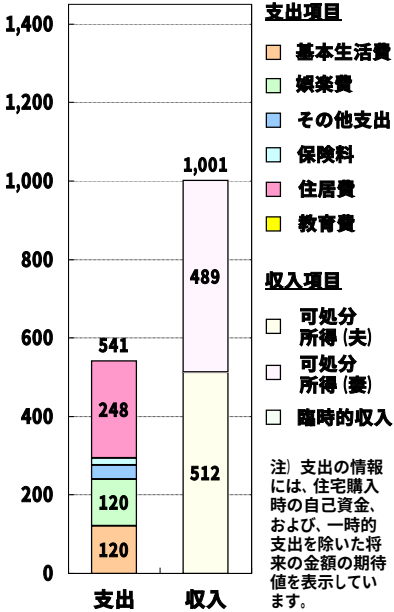
統計情報	
平均額	1,062万円
標準偏差	451万円
下側95%バリュアットリスク	355万円
上側95%バリュアットリスク	1,839万円

注) 横軸は2024年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-31-19 2025年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-31）



(万円) 支出・収入情報



家族情報 (年末時点)

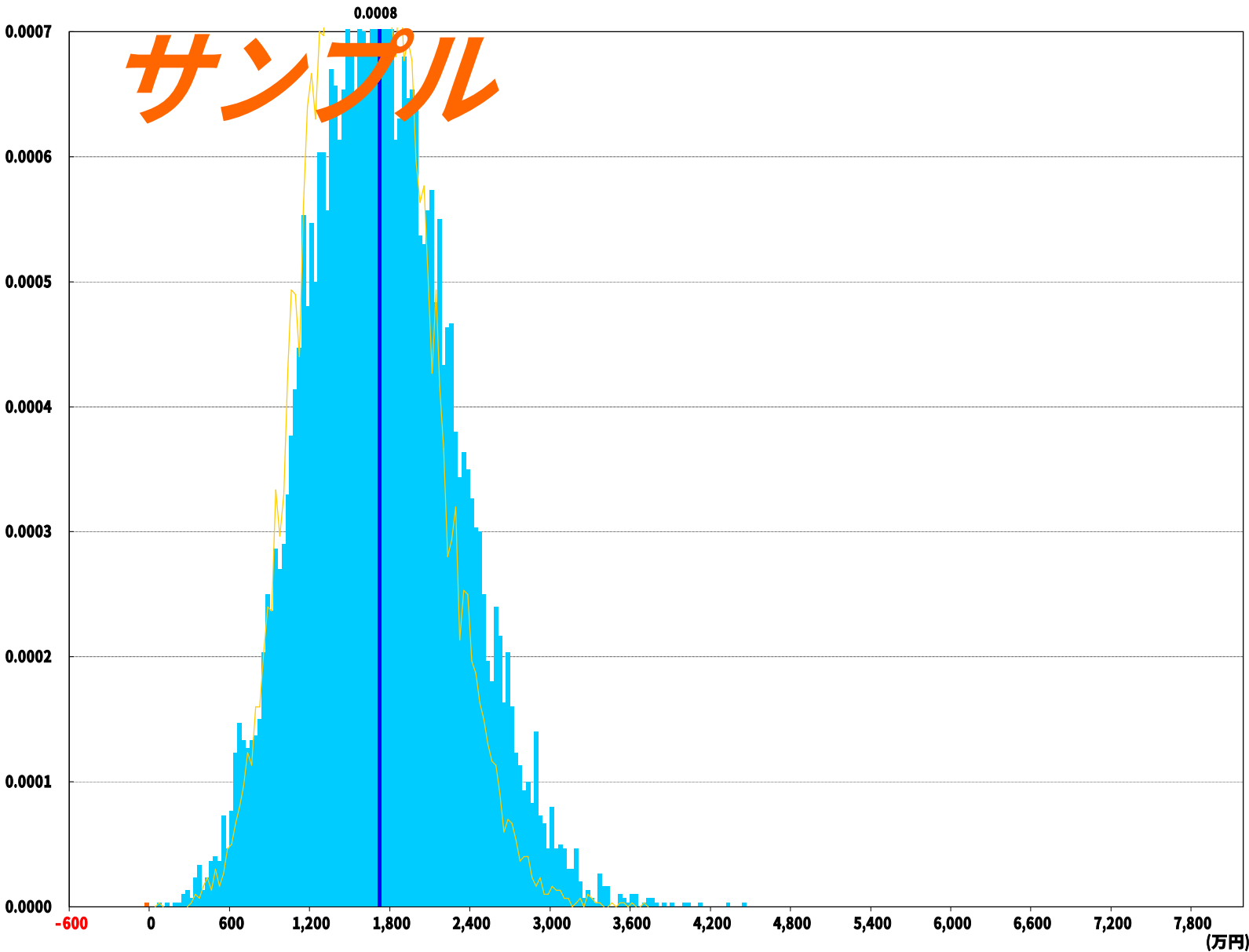
太郎様	51歳	
花子様	49歳	
一郎様	25歳	
次郎様	22歳	

統計情報

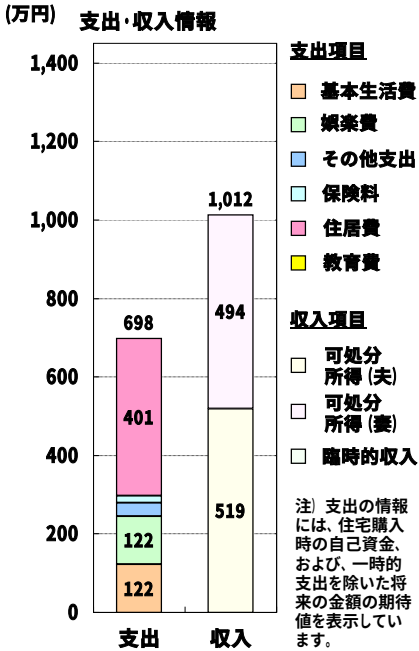
平均額	1,541万円
標準偏差	511万円
下側95%バリュアットリスク	742万円
上側95%バリュアットリスク	2,416万円

注) 横軸は2025年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-31-20 2026年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-31）



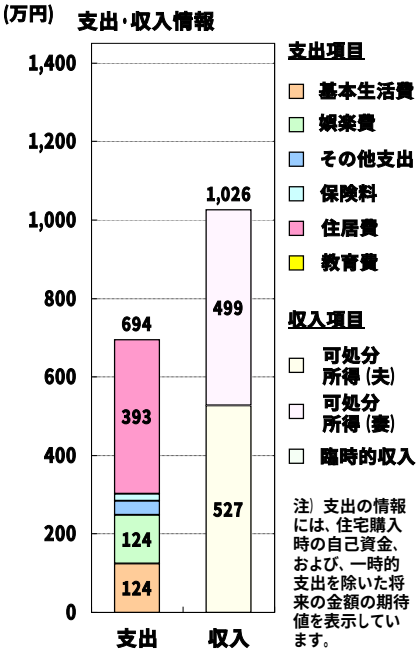
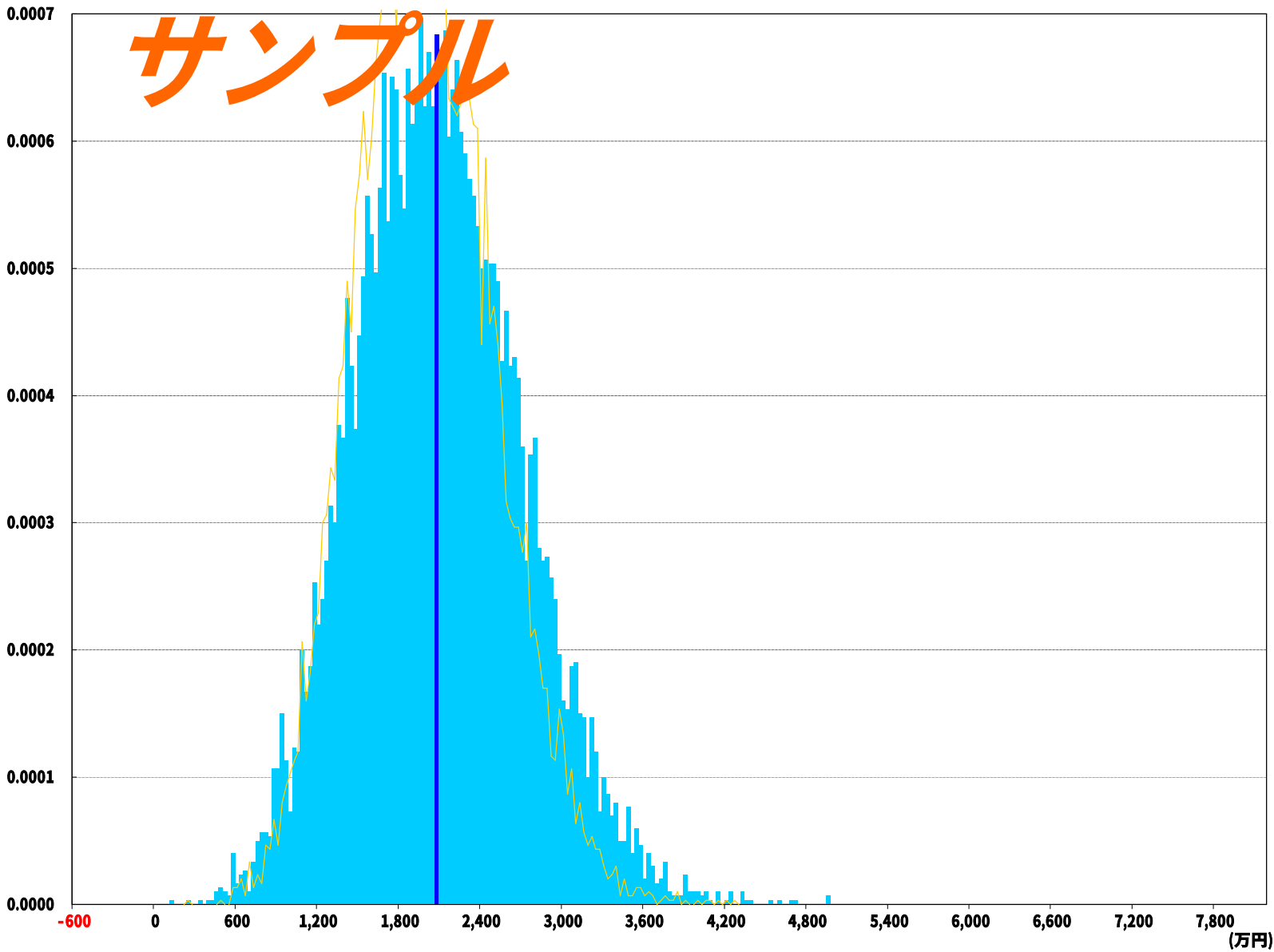
注) 横軸は2026年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	52歳	
花子様	50歳	
一郎様	26歳	
次郎様	23歳	

統計情報	
平均額	1,736万円
標準偏差	550万円
下側95%バリュアットリスク	878万円
上側95%バリュアットリスク	2,679万円

図表7-1-31-21 2027年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-31)

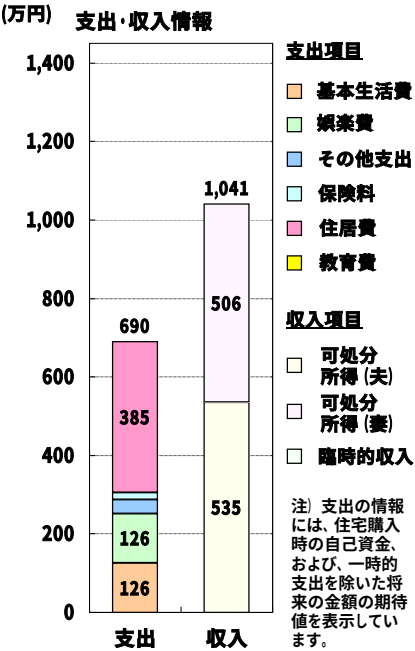
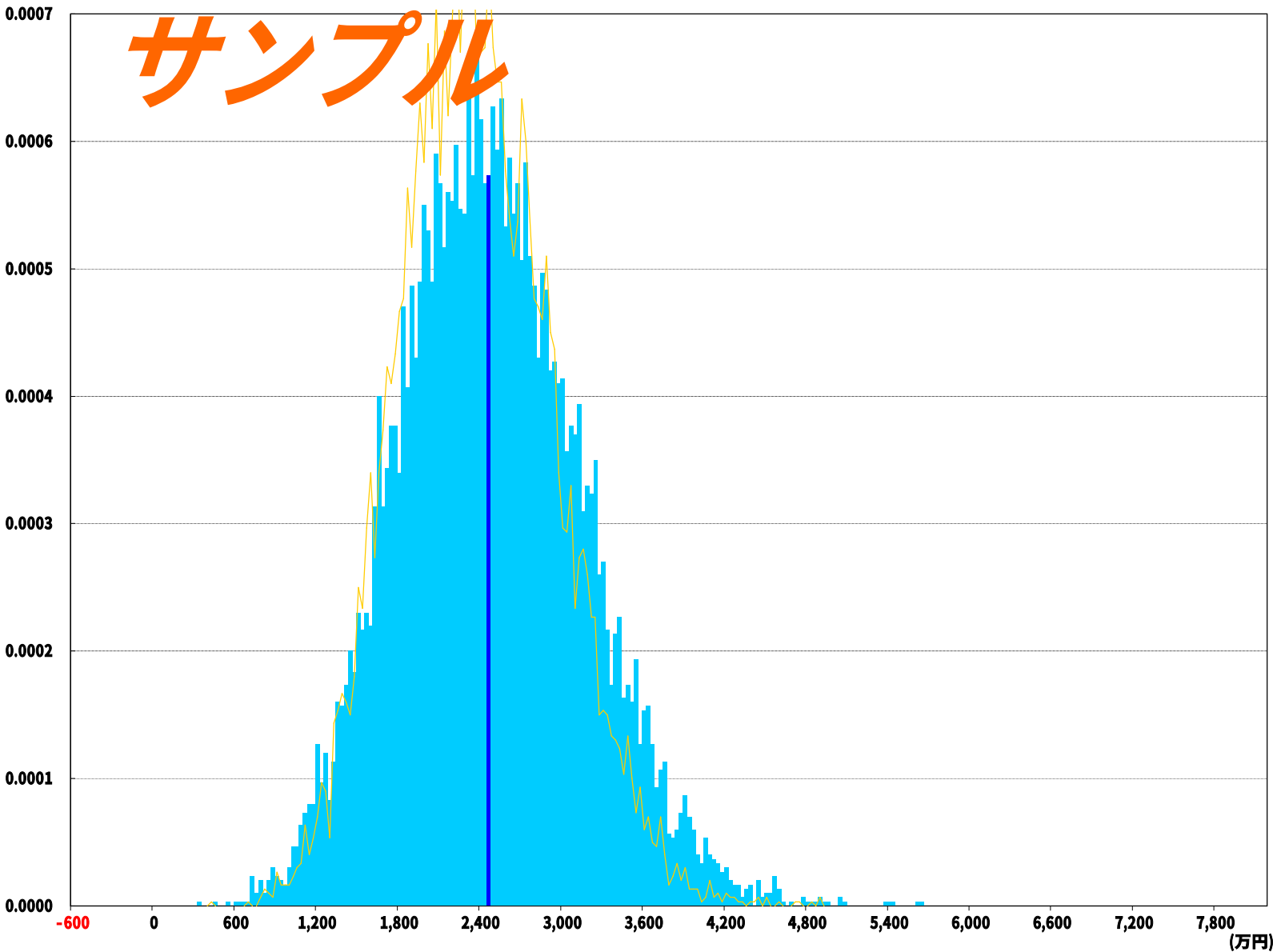


家族情報 (年末時点)		
太郎様	53歳	
花子様	51歳	
一郎様	27歳	
次郎様	24歳	

統計情報	
平均額	2,097万円
標準偏差	605万円
下側95%バリュアットリスク	1,153万円
上側95%バリュアットリスク	3,131万円

注) 横軸は2027年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-31-22 2028年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-31）

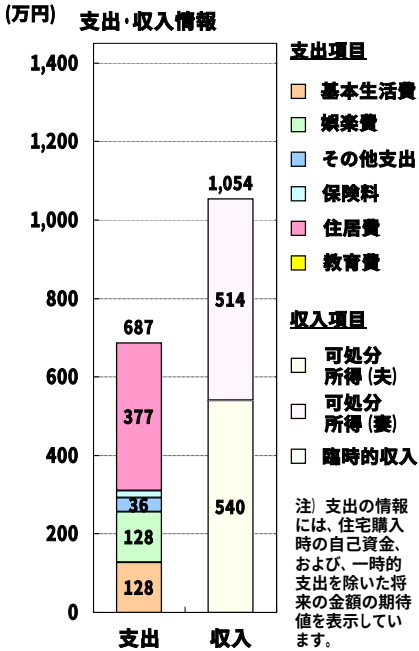
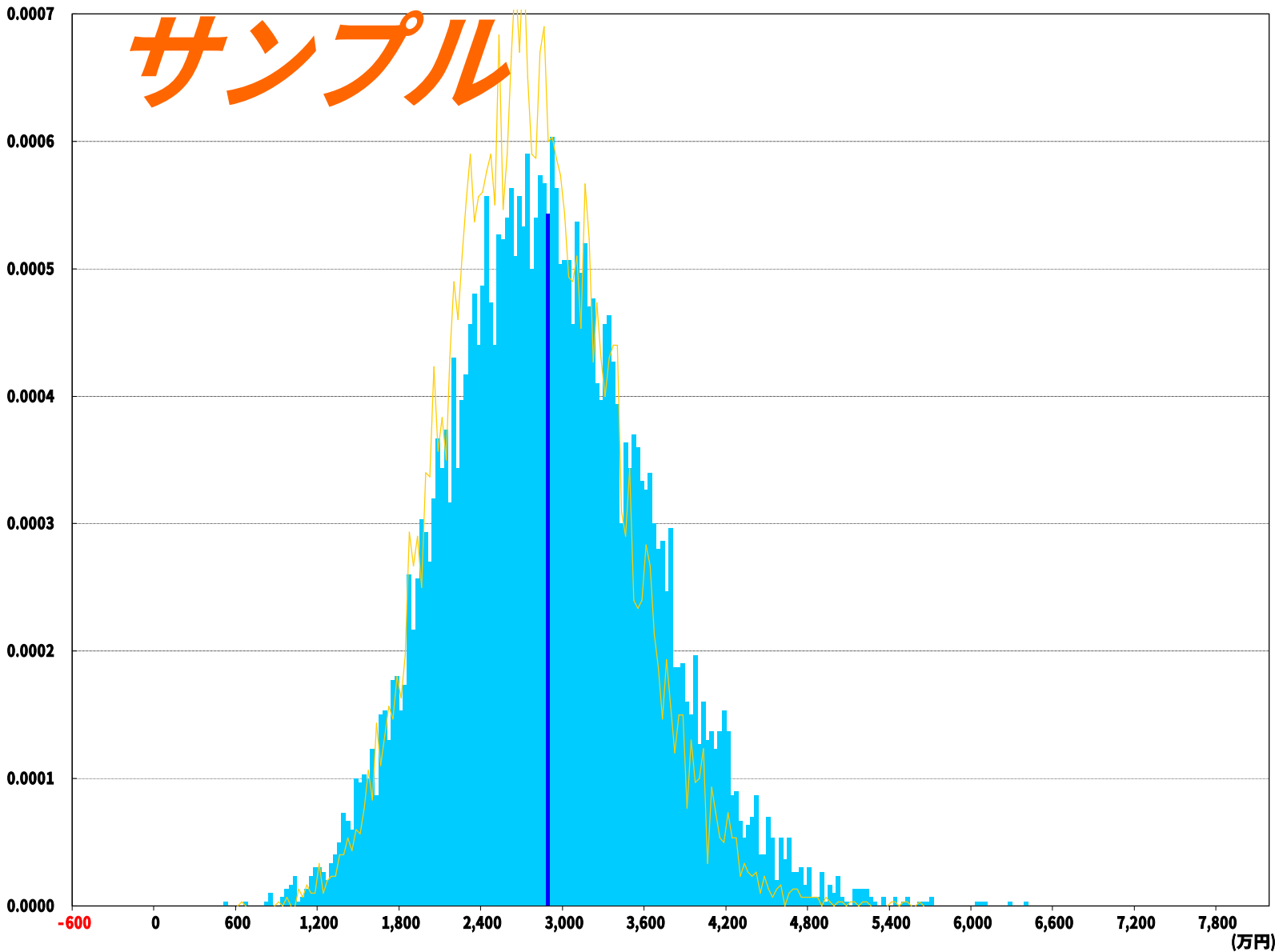


家族情報（年末時点）		
太郎様	54歳	
花子様	52歳	
一郎様	28歳	
次郎様	25歳	

統計情報	
平均額	2,482万円
標準偏差	663万円
下側95%バリュアットリスク	1,443万円
上側95%バリュアットリスク	3,614万円

注) 横軸は2028年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

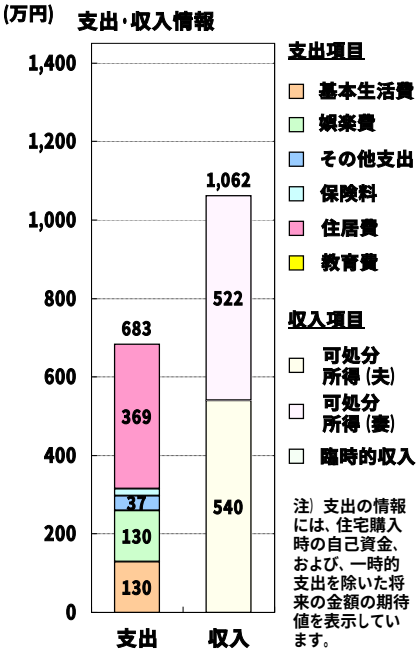
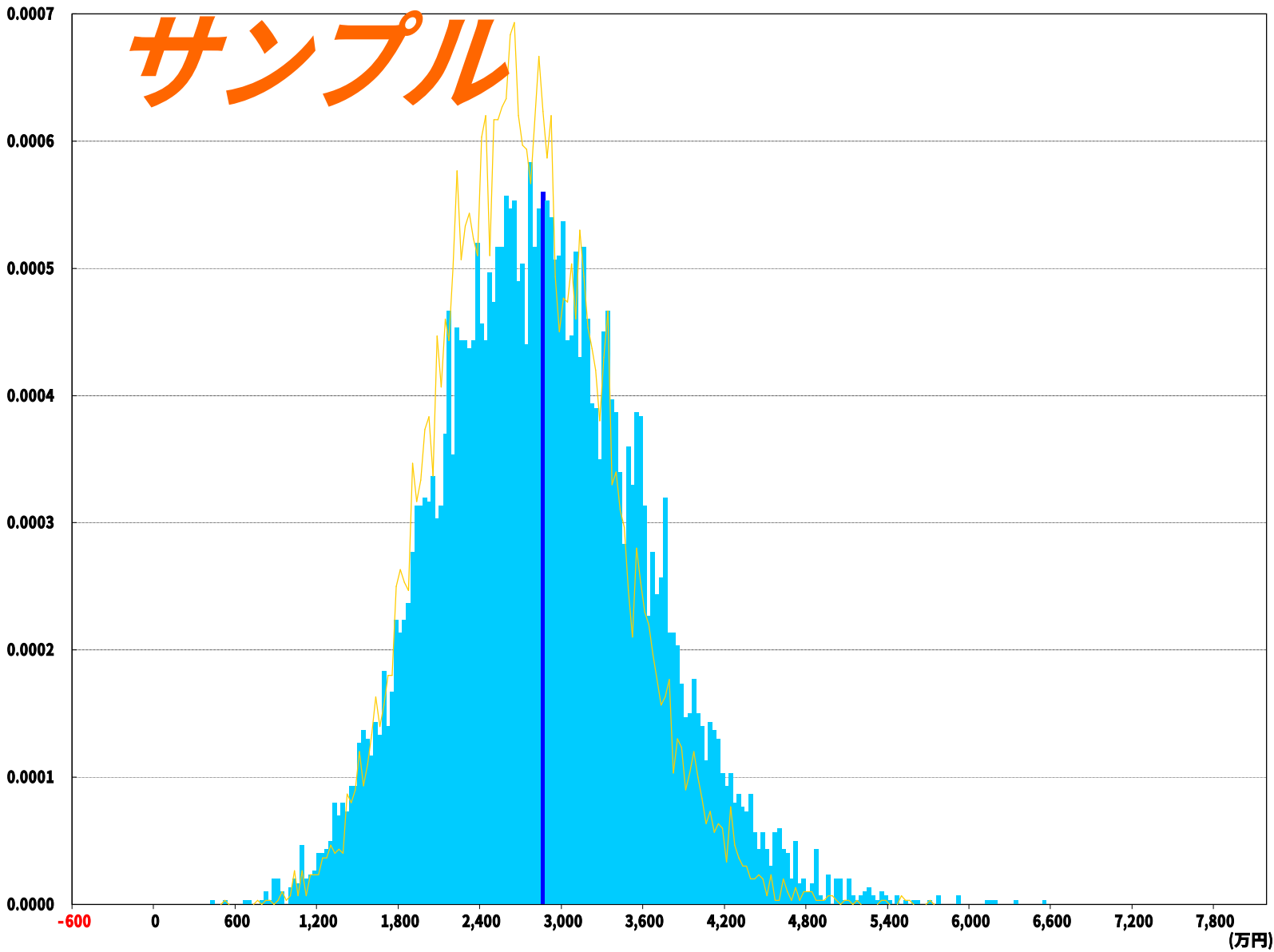
図表7-1-31-23 2029年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-31）



家族情報（年末時点）		
太郎様	55歳	
花子様	53歳	
一郎様	29歳	
次郎様	26歳	

統計情報	
平均額	2,891万円
標準偏差	727万円
下側95%バリュアットリスク	1,751万円
上側95%バリュアットリスク	4,139万円

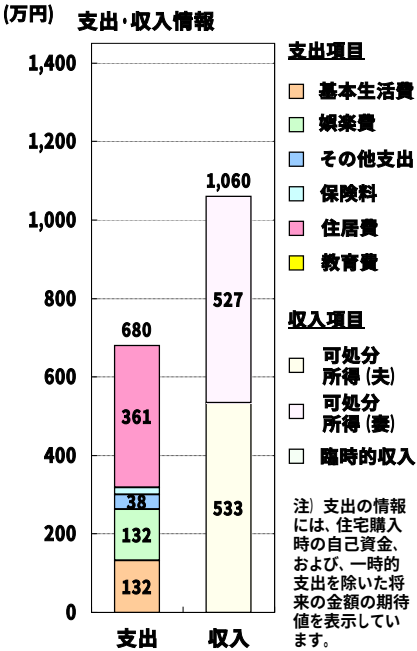
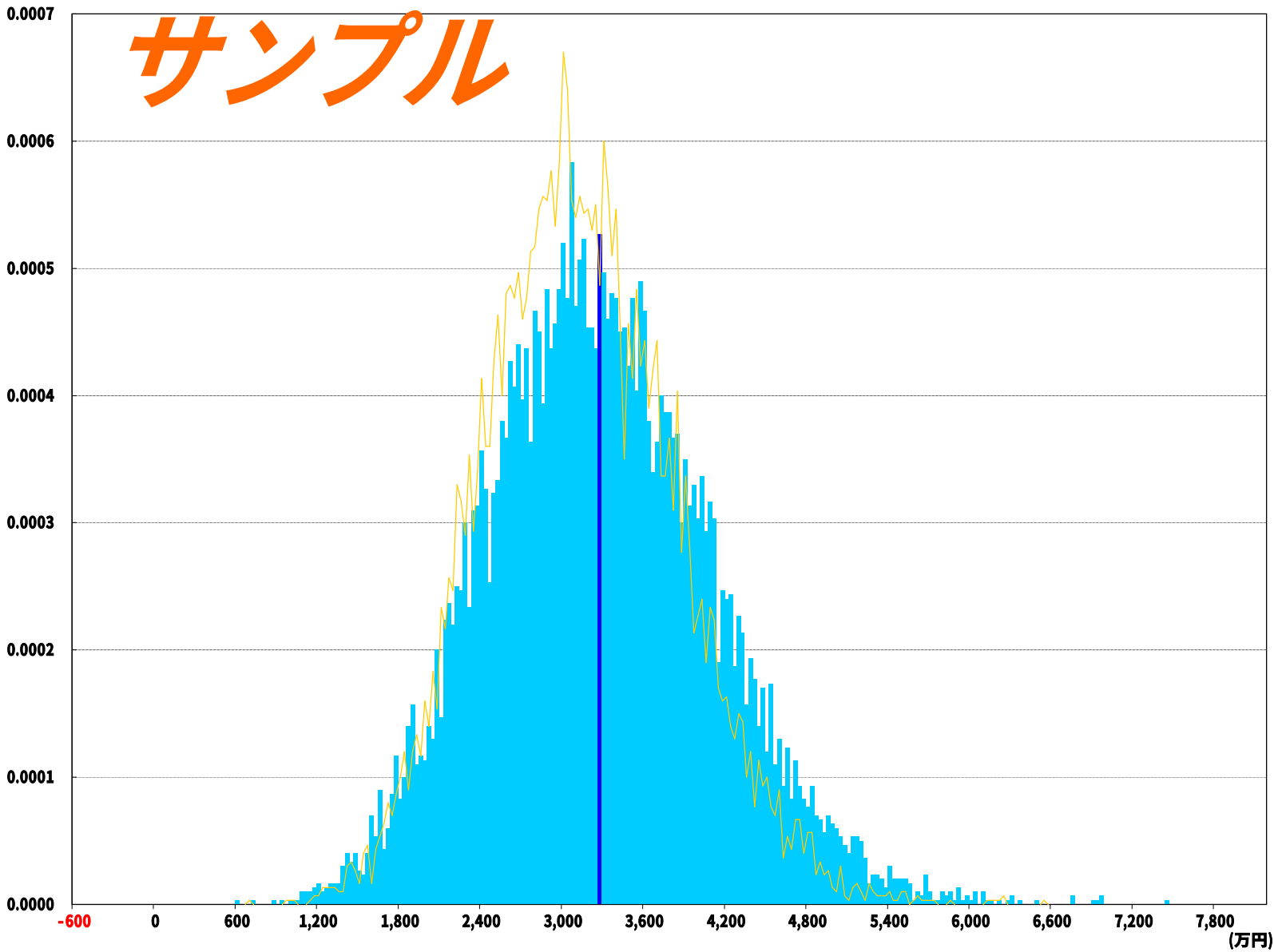
図表7-1-31-24 2030年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-31)



家族情報 (年末時点)		
太郎様	56歳	
花子様	54歳	
一郎様	30歳	
次郎様	27歳	

統計情報	
平均額	2,853万円
標準偏差	753万円
下側95%バリュアットリスク	1,673万円
上側95%バリュアットリスク	4,138万円

図表7-1-31-25 2031年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-31）

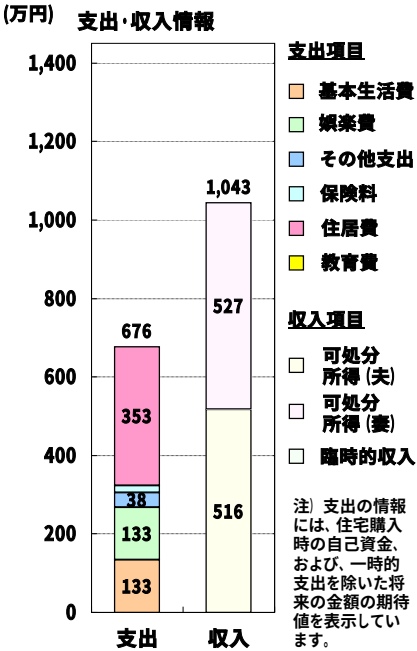
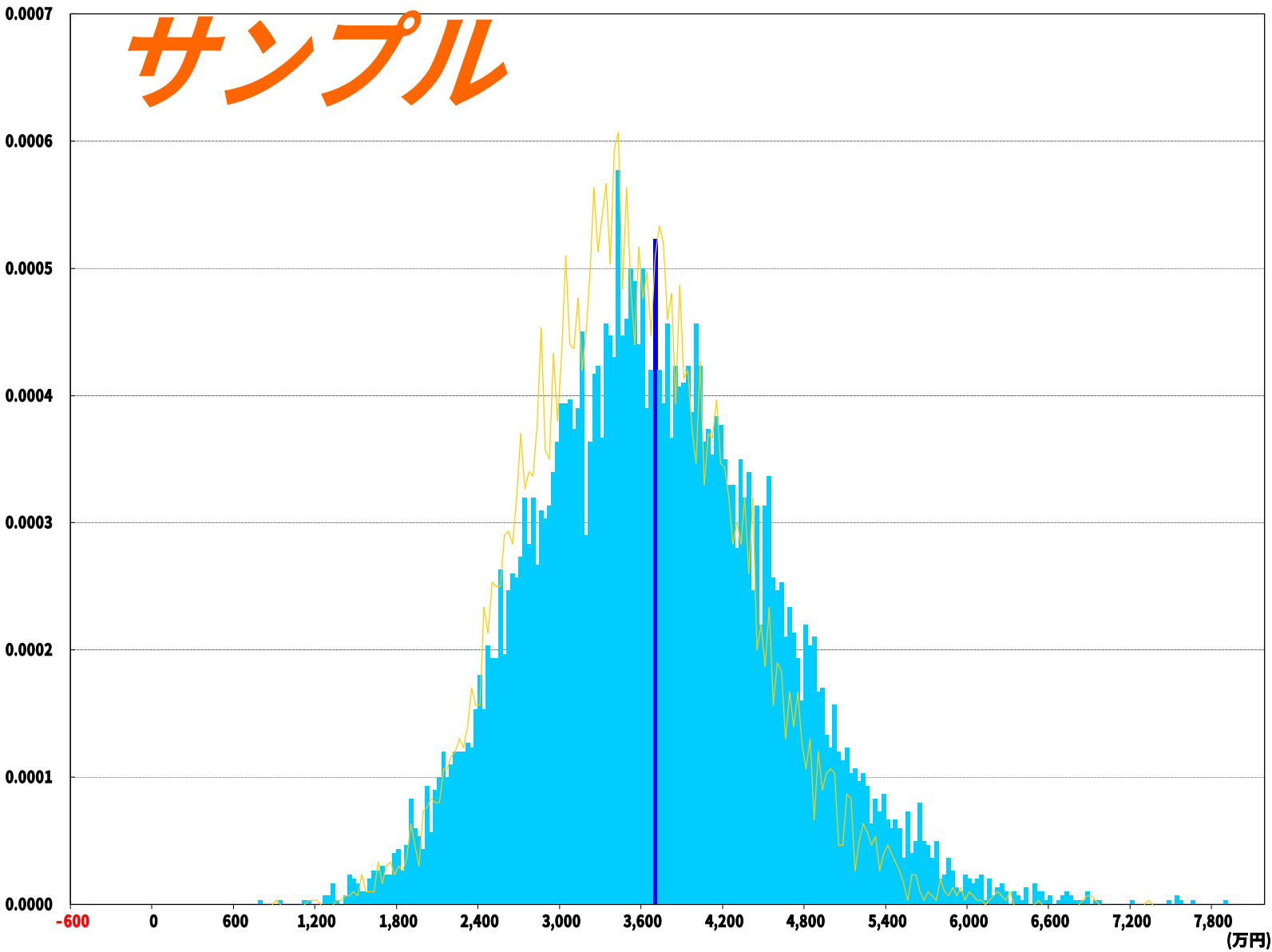


家族情報（年末時点）		
太郎様	57歳	
花子様	55歳	
一郎様	31歳	
次郎様	28歳	

統計情報	
平均額	3,280万円
標準偏差	822万円
下側95%バリュアットリスク	1,993万円
上側95%バリュアットリスク	4,682万円

注) 横軸は2031年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-31-26 2032年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-31）

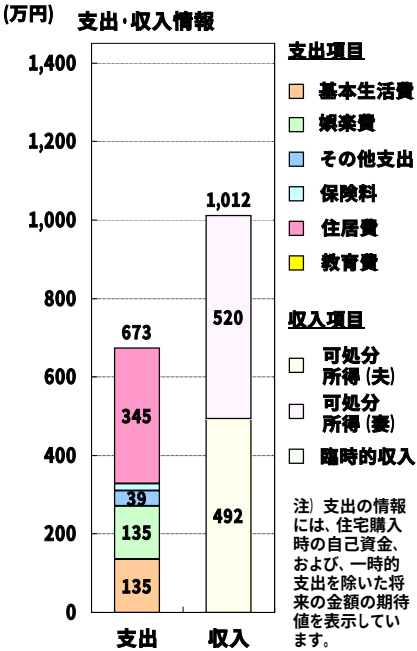
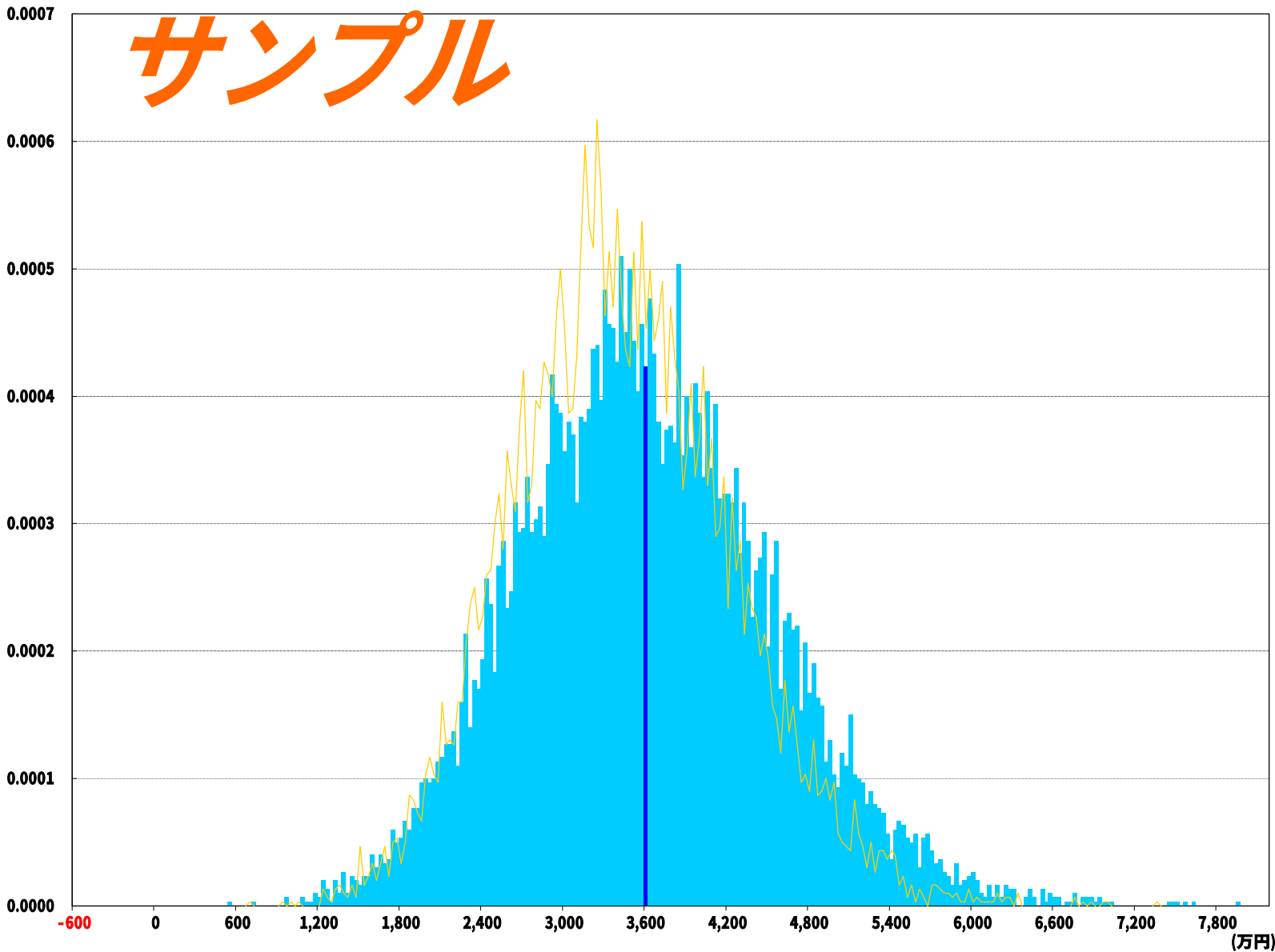


家族情報 (年末時点)		
太郎様	58歳	
花子様	56歳	
一郎様	32歳	
次郎様	29歳	

統計情報	
平均額	3,700万円
標準偏差	894万円
下側95%バリュアットリスク	2,299万円
上側95%バリュアットリスク	5,225万円

注) 横軸は2032年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

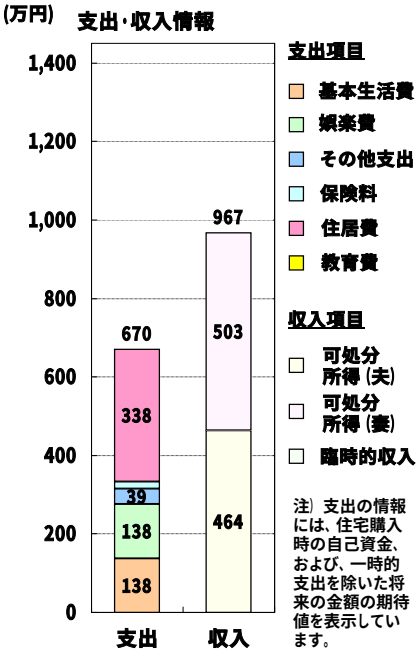
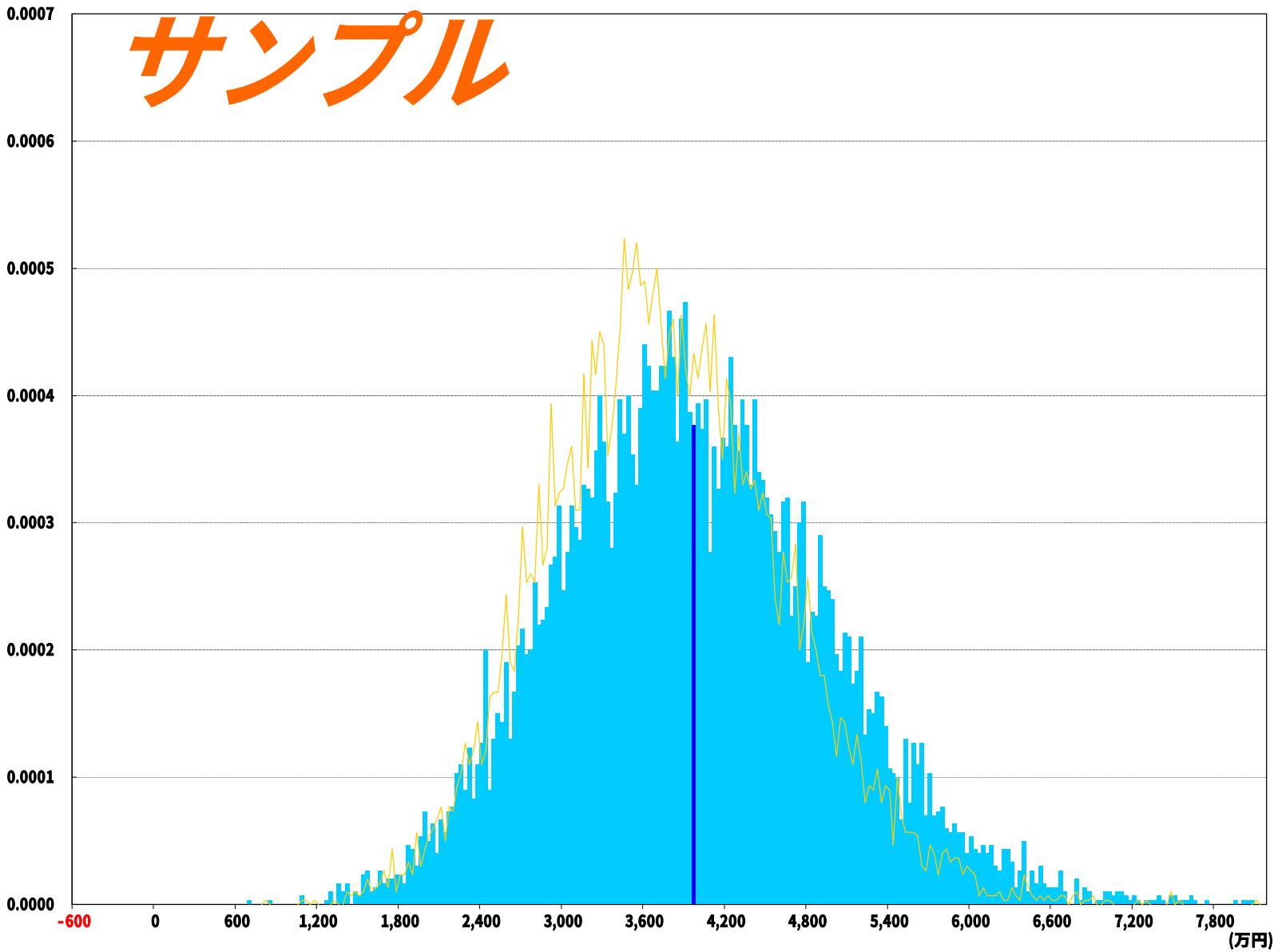
図表7-1-31-27 2033年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-31）



家族情報（年末時点）		
太郎様	59歳	
花子様	57歳	
一郎様	33歳	
次郎様	30歳	

統計情報	
平均額	3,614万円
標準偏差	923万円
下側95%バリュアットリスク	2,169万円
上側95%バリュアットリスク	5,186万円

図表7-1-31-28 2034年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-31）

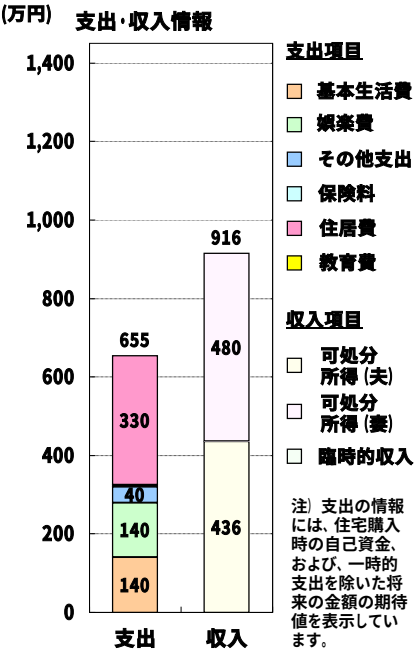
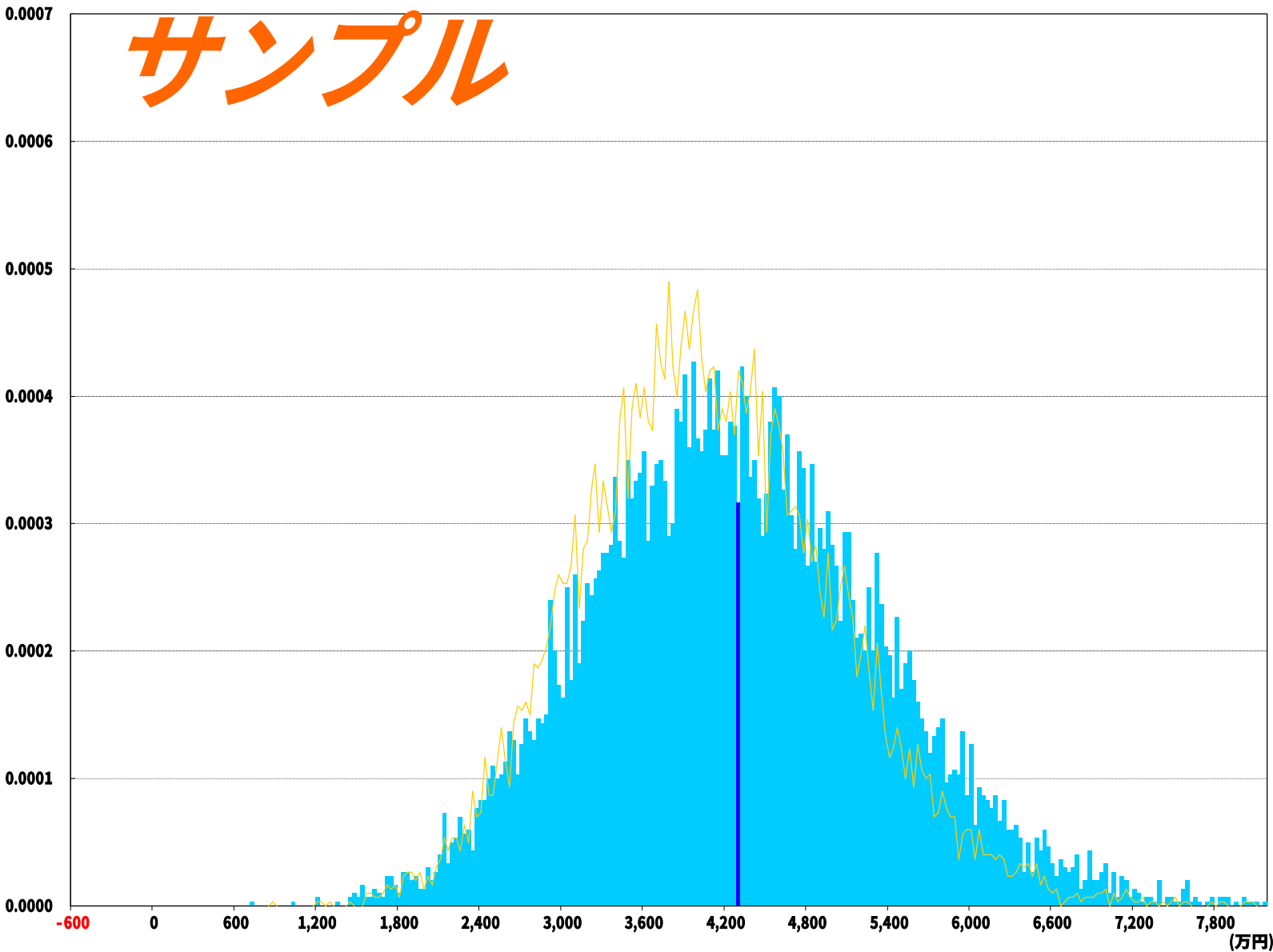


家族情報（年末時点）		
太郎様	60歳	
花子様	58歳	
一郎様	34歳	
次郎様	31歳	

統計情報	
平均額	3,970万円
標準偏差	996万円
下側95%バリュアットリスク	2,416万円
上側95%バリュアットリスク	5,664万円

注) 横軸は2034年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

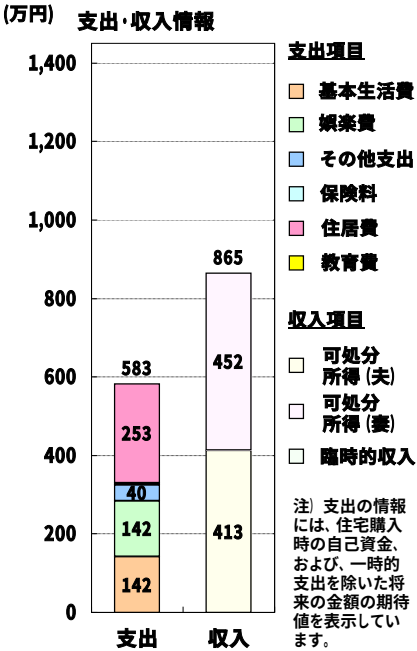
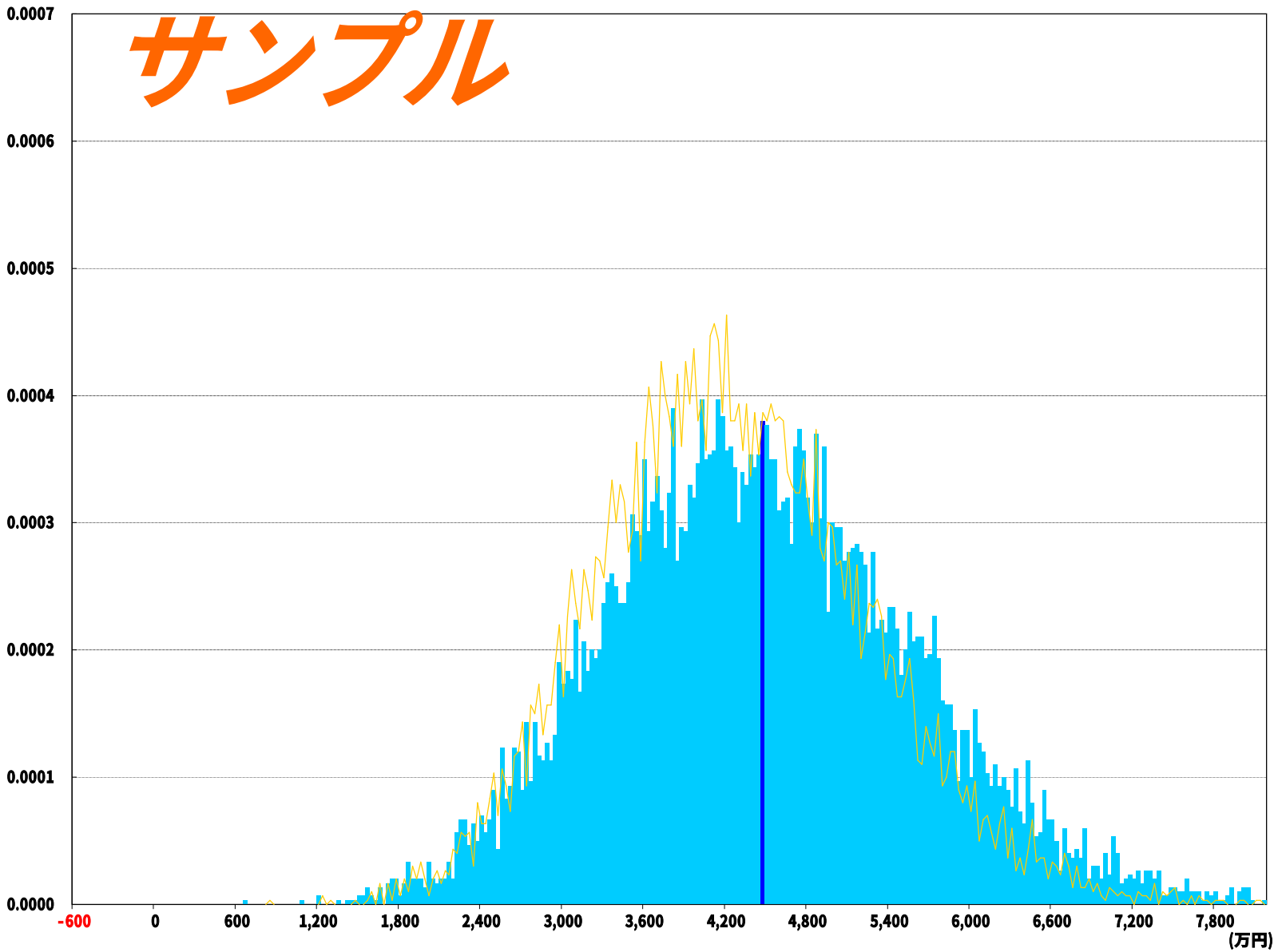
図表7-1-31-29 2035年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-31）



家族情報（年末時点）		
太郎様	61歳	
花子様	59歳	
一郎様	35歳	
次郎様	32歳	

統計情報	
平均額	4,294万円
標準偏差	1,069万円
下側95%バリュアットリスク	2,620万円
上側95%バリュアットリスク	6,117万円

図表7-1-31-30 2036年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-31）



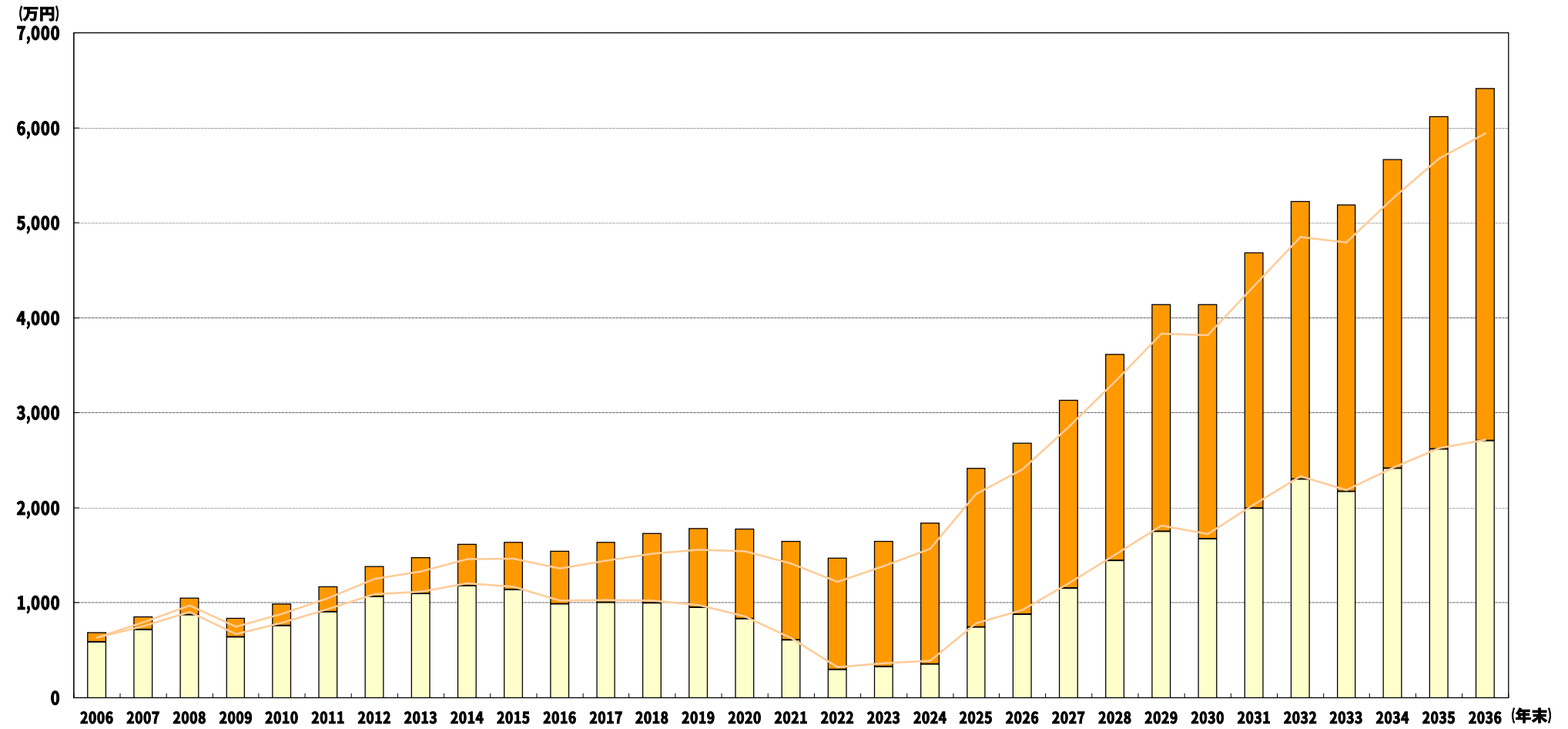
家族情報 (年末時点)		
太郎様	62歳	
花子様	60歳	
一郎様	36歳	
次郎様	33歳	

統計情報	
平均額	4,476万円
標準偏差	1,130万円
下側95%バリュアットリスク	2,707万円
上側95%バリュアットリスク	6,414万円

注) 横軸は2036年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表8-1-31 90%確率での資金残高範囲の推移（シナリオ1-31）

年		2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036
経過年数		現在	1年後	2年後	3年後	4年後	5年後	6年後	7年後	8年後	9年後	10年後	11年後	12年後	13年後	14年後	15年後	16年後	17年後	18年後	19年後	20年後	21年後	22年後	23年後	24年後	25年後	26年後	27年後	28年後	29年後	30年後
下側95%VaR	500	589	717	870	637	761	904	1,052	1,093	1,179	1,137	988	1,001	995	952	832	606	296	329	355	742	878	1,153	1,443	1,751	1,673	1,993	2,299	2,169	2,416	2,620	2,707
平均値	500	635	779	953	730	866	1,029	1,213	1,274	1,385	1,372	1,251	1,301	1,340	1,340	1,278	1,101	854	959	1,062	1,541	1,736	2,097	2,482	2,891	2,853	3,280	3,700	3,614	3,970	4,294	4,476
上側95%VaR	500	683	853	1,049	834	984	1,169	1,381	1,475	1,616	1,638	1,544	1,638	1,729	1,780	1,776	1,648	1,472	1,647	1,839	2,416	2,679	3,131	3,614	4,139	4,138	4,682	5,225	5,186	5,664	6,117	6,414



注) 横軸が年、縦軸が資金残高を表しています。将来の資金残高が90%の確率でオレンジ色の棒グラフの範囲の金額をとると推定されることを表しています。
オレンジ色の2本の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの90%確率での資金残高範囲の推移を比較のために表示したものです。

サンプル

シナリオ1-32 スキャンニングデータ

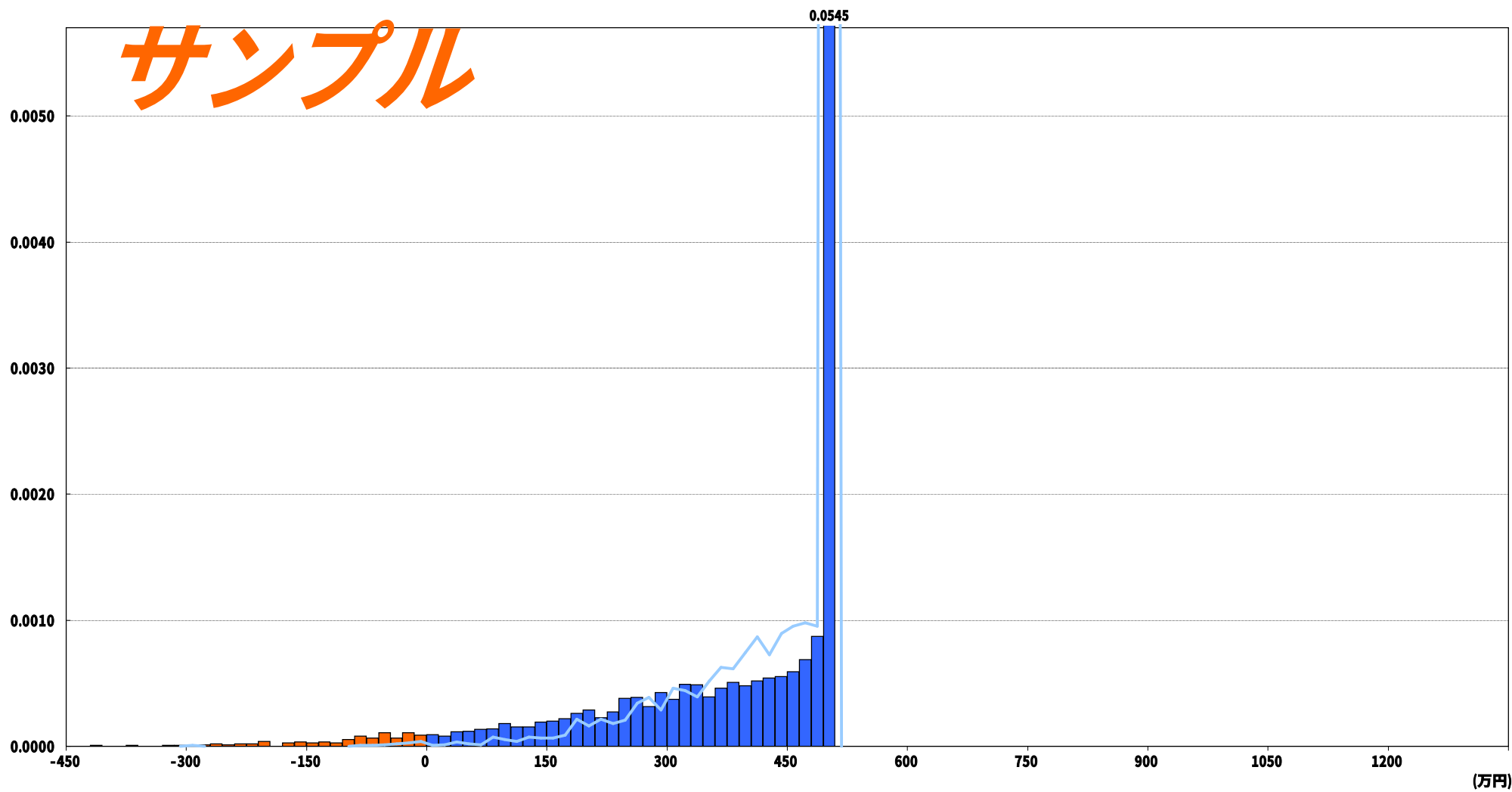
太郎様の給与カーブ	日本型
花子様の給与カーブ	日本型
無担保ローンの条件	使用しない
太郎様の給与収入	景気の影響の受けやすさは平均的
花子様の給与収入	景気の影響の受けやすさは平均的

期待超過リターン	3.5%
リスク資産ボラティリティ	25.0%

投資額	200万円
追加条件	年初の資金残高、または、年初の資金残高にその年に予定される収支を加えた金額が200万円に満たない場合は、その年の投資を行わない。また、投資を行う場合、年初の資金残高から200万円を引いた差額と左記の投資金額のうち小さいほうの金額で投資を行う。

注1) スキャンニングデータは、グラフ間の比較のしやすさや重要な部分を見やすくする等の目的で、グラフ縦軸の上方の一部を表示していない場合があります。
この場合、縦軸の最大値をグラフの外側に数字で表示しています。

図表5-1-32 資金残高最小額の分布、および、破綻確率 (シナリオ1-32)



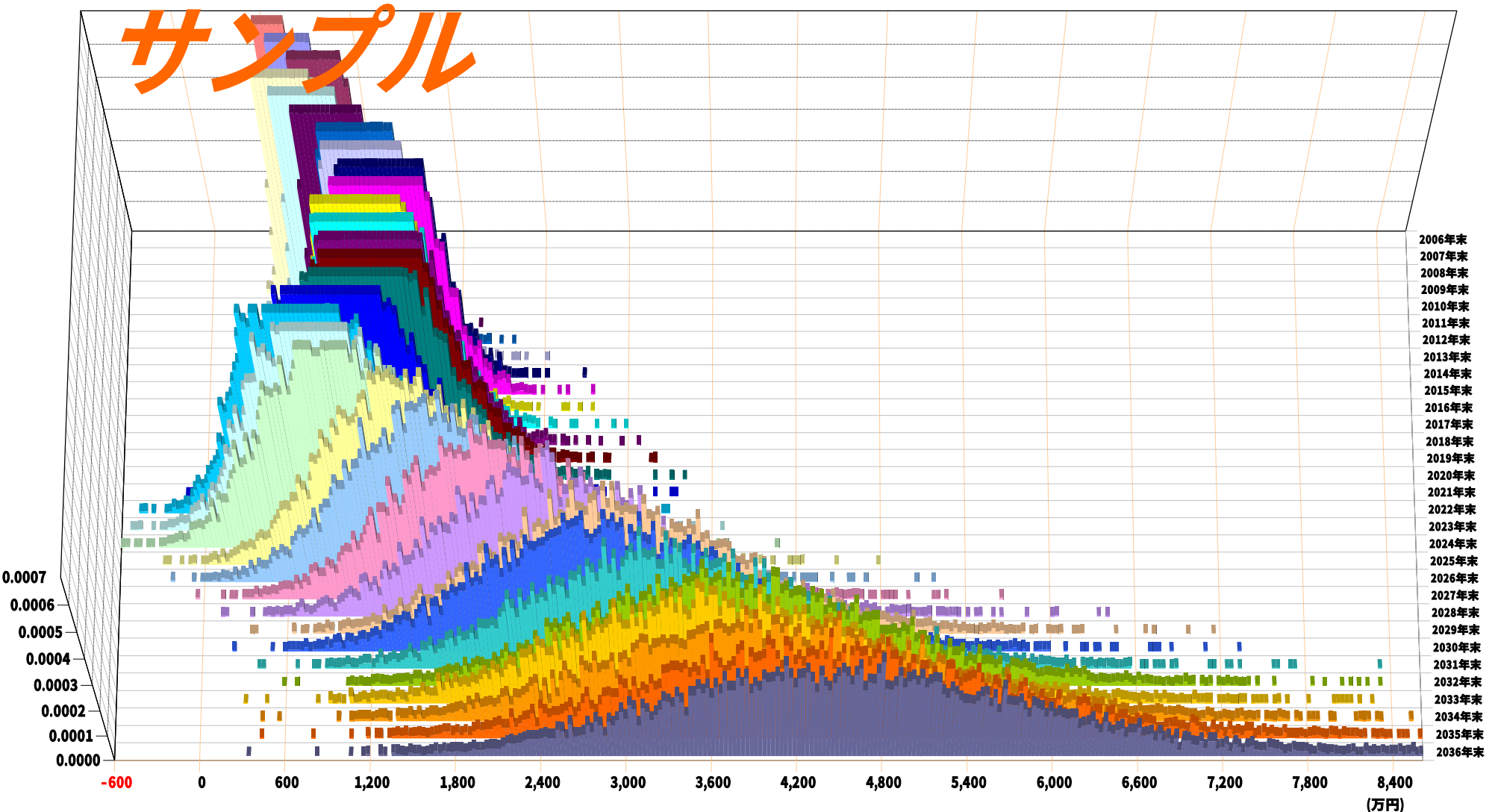
将来の支出を予定通り行えなくなる可能性 (破綻確率) は1.3%です。

平均額	462万円
標準偏差	108万円

下側95%バリュアットリスク	218万円
上側95%バリュアットリスク	509万円

注) 横軸は将来に渡っての資金残高の最小額、縦軸はその資金残高の最小額が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、棒グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。
資金残高の最小額がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色で表示しています。この部分の面積が破綻確率となります。
水色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンススキニングでの資金残高最小額の分布を比較のために表示したものです。

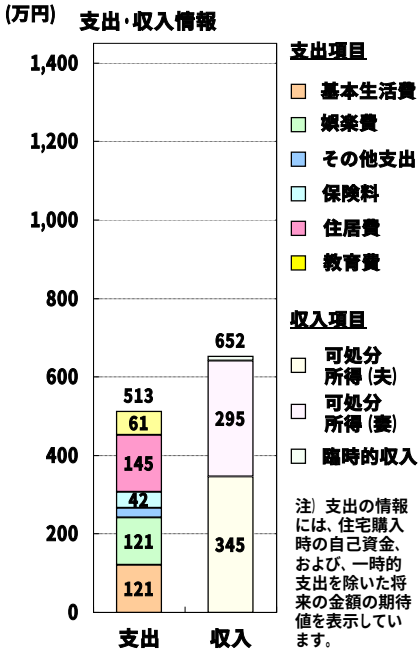
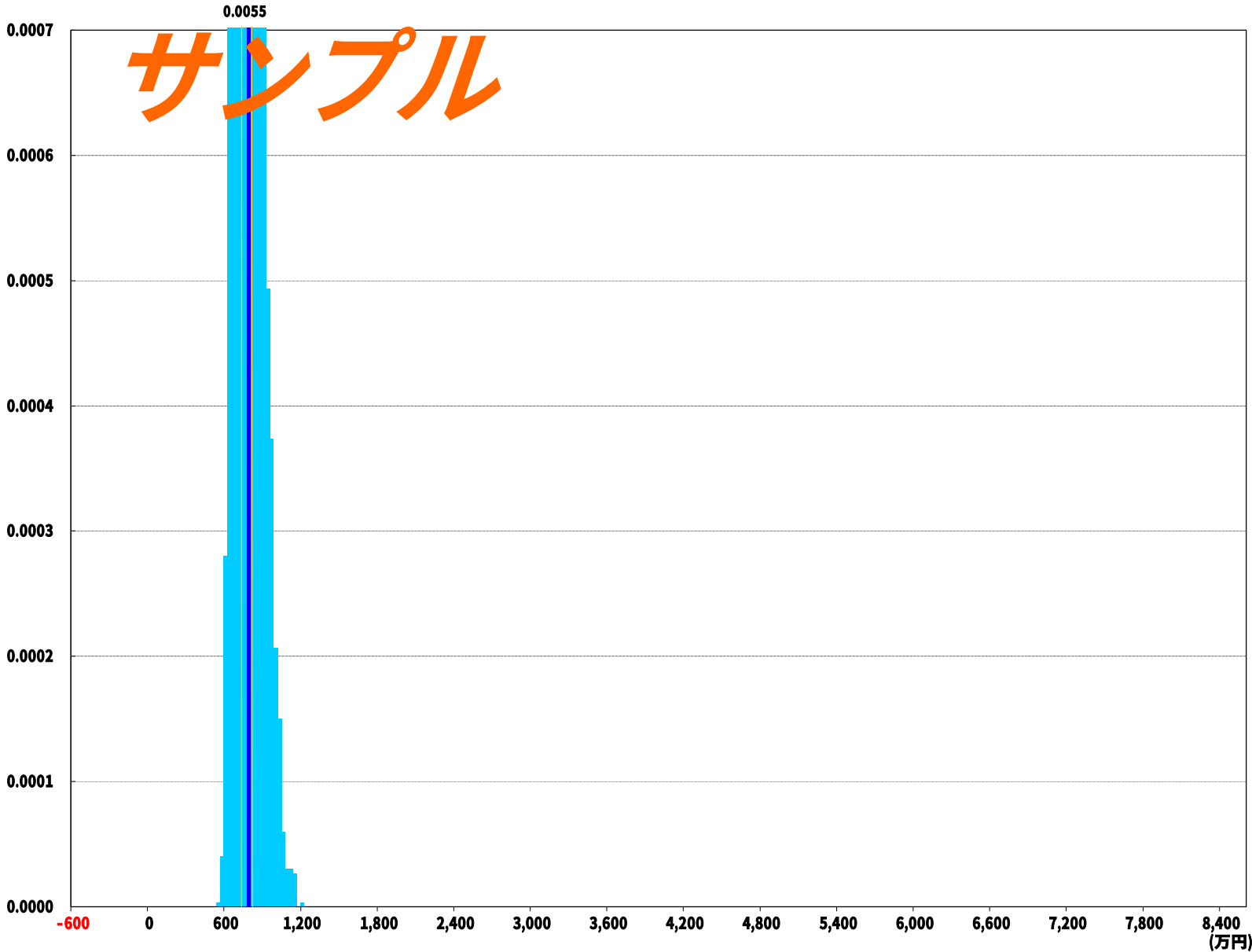
図表6-1-32 資金残高分布の推移 (シナリオ1-32)



シナリオID	太郎様の給与カーブ	花子様の給与カーブ	無担保ローンの条件	資金残高最小額95%ハ'リュ-アットリスク	破綻確率
1-32	日本型	日本型	使用しない	218万円	1.3%

注) 横軸が資金残高、縦軸がその資金残高が発生する確率、奥行軸が年を表しています。将来の資金残高分布の変化をダイナミックに表示することを目的としたグラフであるため、数字や形状が分かりにくい部分があります。詳細については次ページ以降の各年ごとの資金残高の分布をご参照下さい。

図表7-1-32-1 2007年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-32）

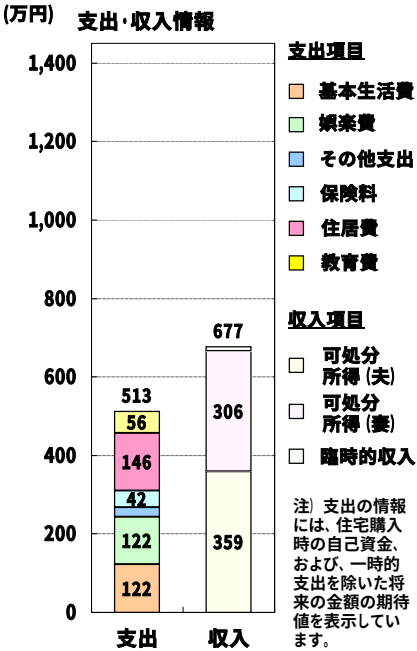
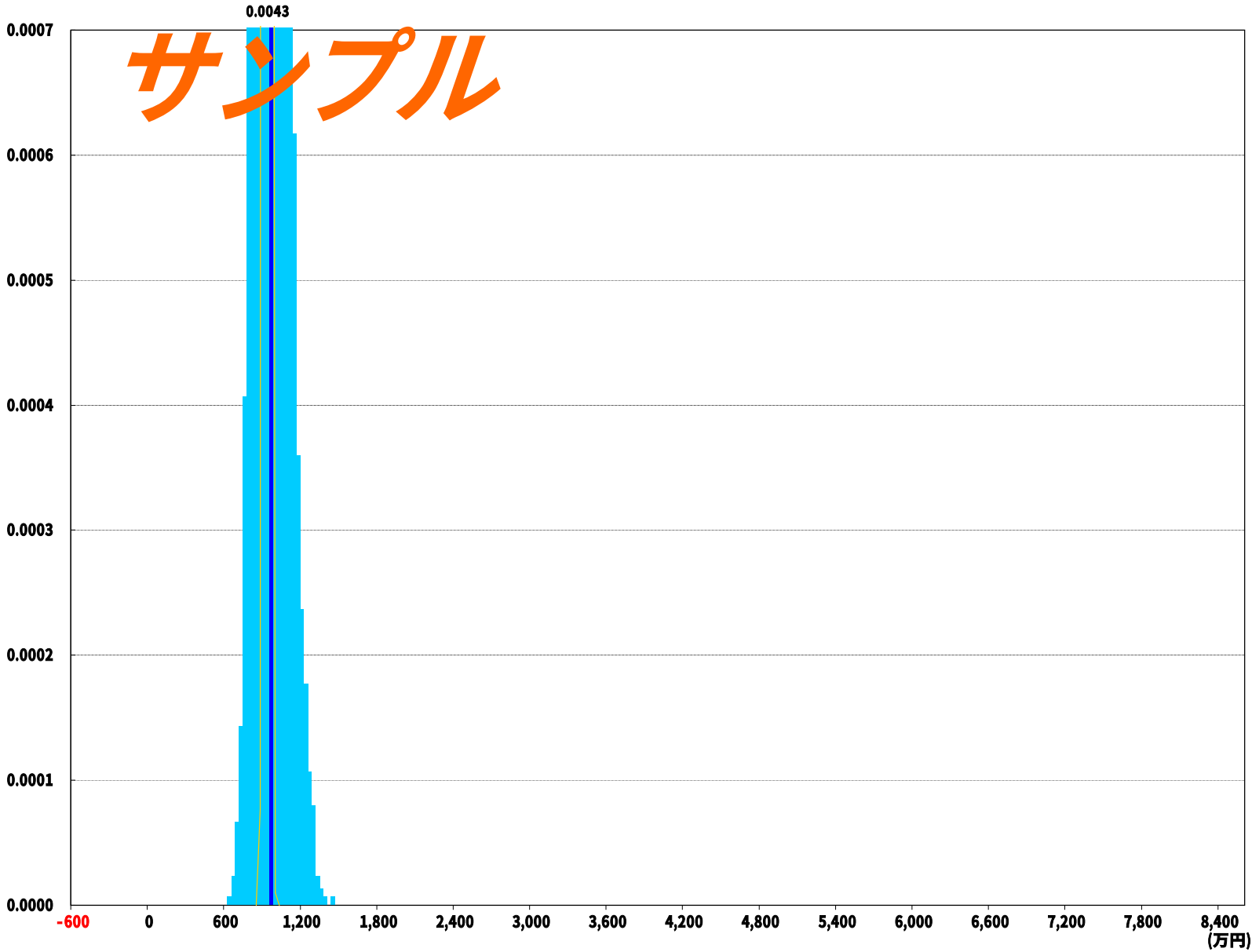


家族情報（年末時点）		
太郎様	33歳	
花子様	31歳	
一郎様	7歳	小学生
次郎様	4歳	幼稚園生

統計情報	
平均額	786万円
標準偏差	77万円
下側95%バリュアットリスク	669万円
上側95%バリュアットリスク	921万円

注) 横軸は2007年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-32-2 2008年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-32)

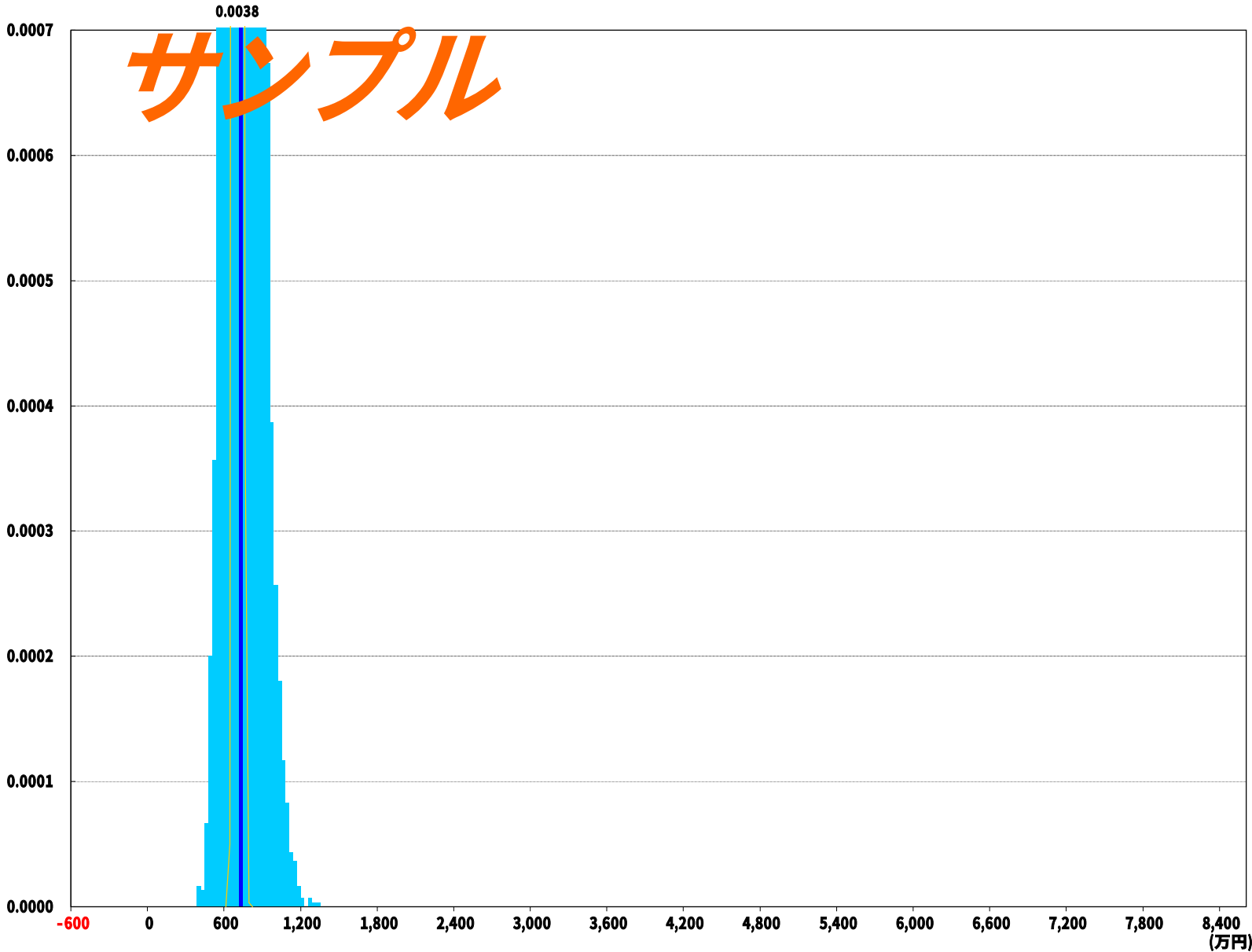


家族情報 (年末時点)		
太郎様	34歳	
花子様	32歳	
一郎様	8歳	小学生
次郎様	5歳	幼稚園生

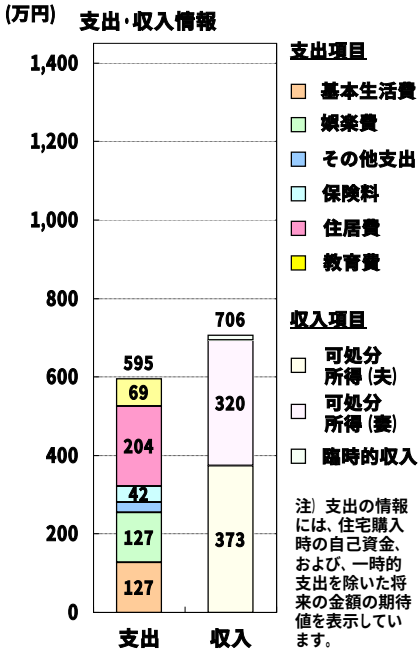
統計情報	
平均額	964万円
標準偏差	99万円
下側95%バリュアットリスク	813万円
上側95%バリュアットリスク	1,139万円

注) 横軸は2008年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-32-3 2009年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-32）



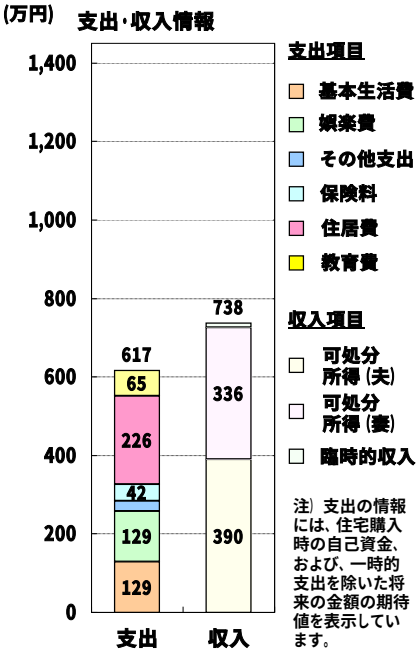
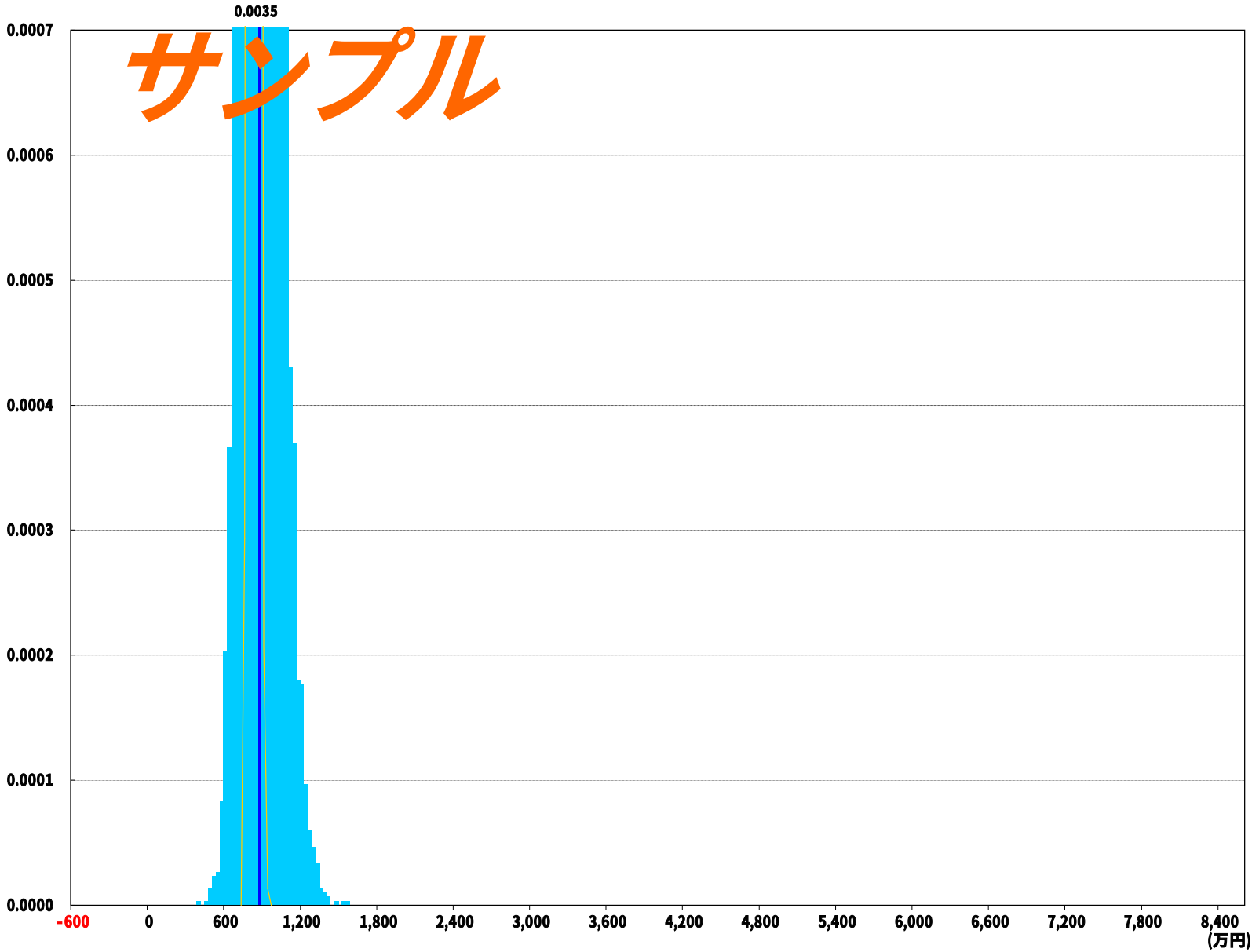
注) 横軸は2009年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	35歳	
花子様	33歳	
一郎様	9歳	小学生
次郎様	6歳	小学生

統計情報	
平均額	744万円
標準偏差	111万円
下側95%バリュアットリスク	575万円
上側95%バリュアットリスク	937万円

図表7-1-32-4 2010年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-32）



家族情報 (年末時点)

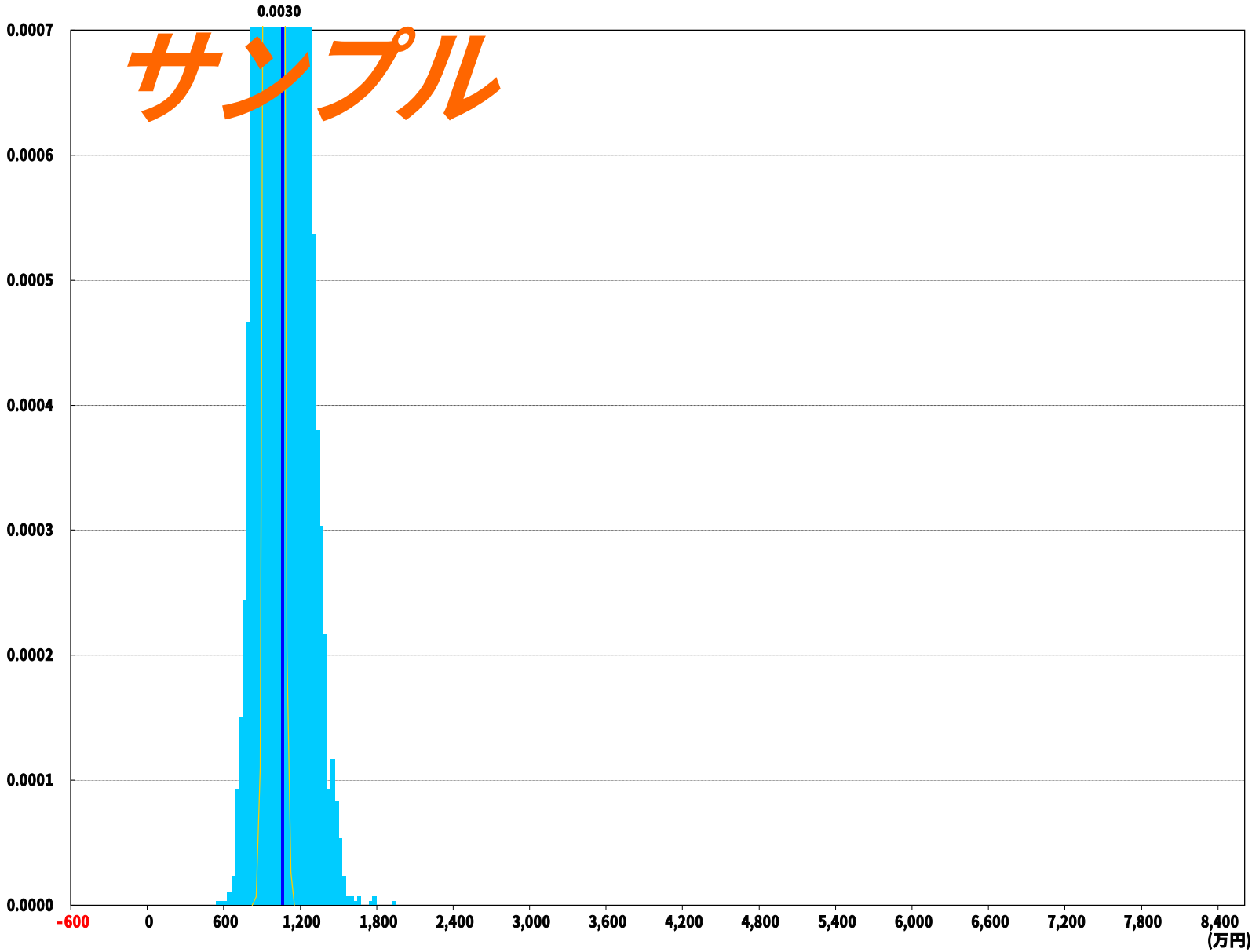
太郎様	36歳	
花子様	34歳	
一郎様	10歳	小学生
次郎様	7歳	小学生

統計情報

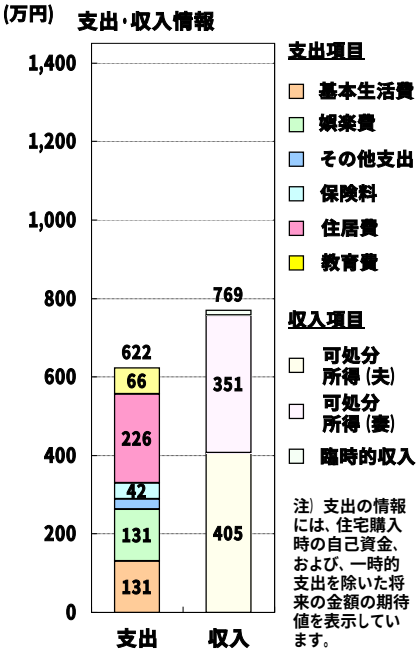
平均額	884万円
標準偏差	125万円
下側95%バリュアットリスク	696万円
上側95%バリュアットリスク	1,101万円

注) 横軸は2010年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-32-5 2011年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-32）



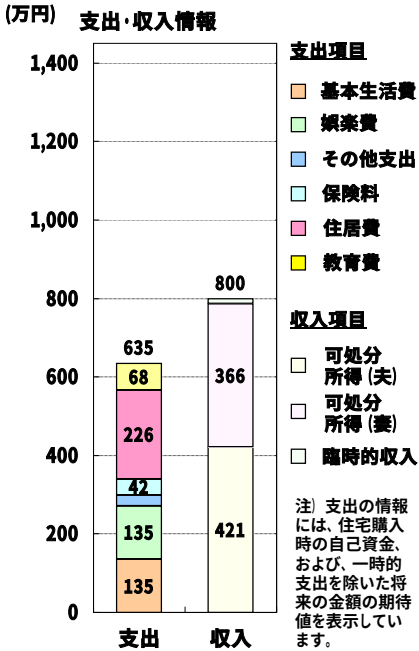
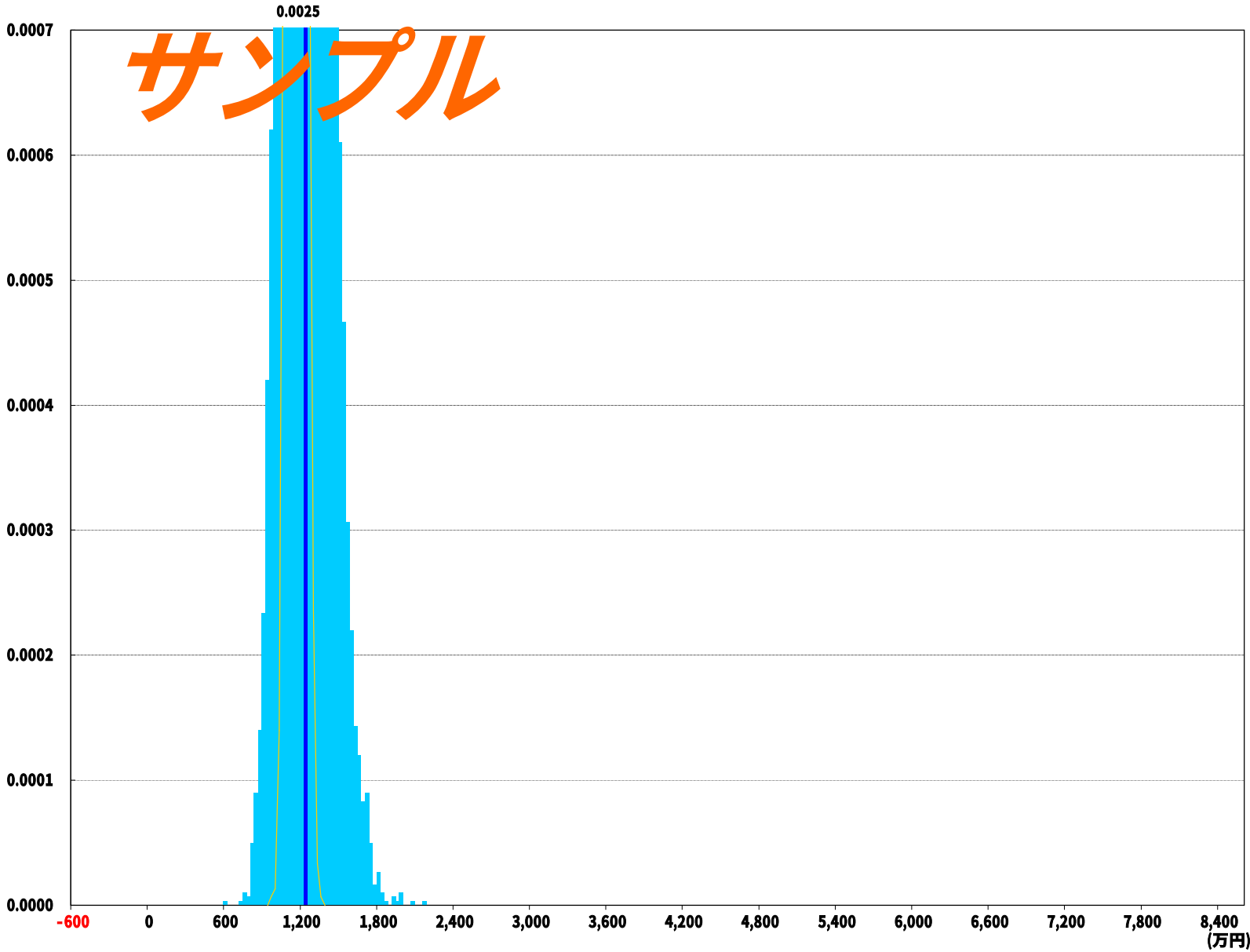
注) 横軸は2011年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	37歳	
花子様	35歳	
一郎様	11歳	小学生
次郎様	8歳	小学生

統計情報	
平均額	1,051万円
標準偏差	142万円
下側95%バリュアットリスク	835万円
上側95%バリュアットリスク	1,300万円

図表7-1-32-6 2012年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-32）

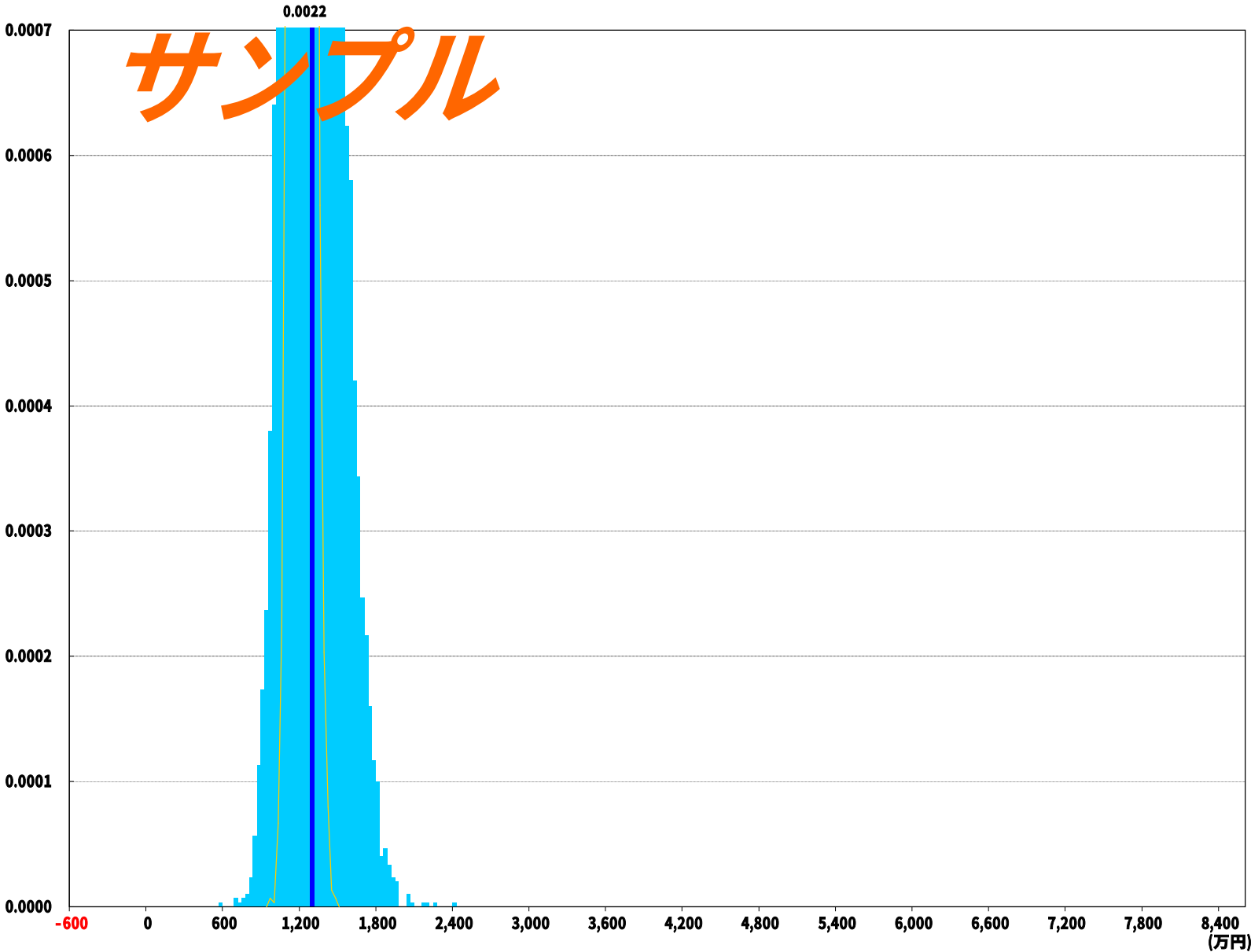


家族情報（年末時点）		
太郎様	38歳	
花子様	36歳	
一郎様	12歳	小学生
次郎様	9歳	小学生

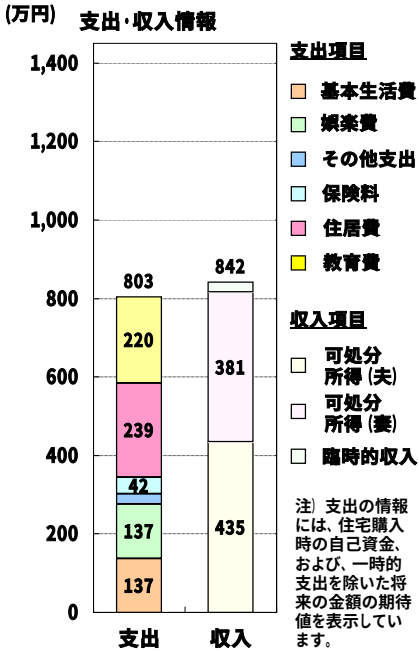
統計情報	
平均額	1,239万円
標準偏差	163万円
下側95%バリュアットリスク	993万円
上側95%バリュアットリスク	1,525万円

注) 横軸は2012年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-32-7 2013年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-32）



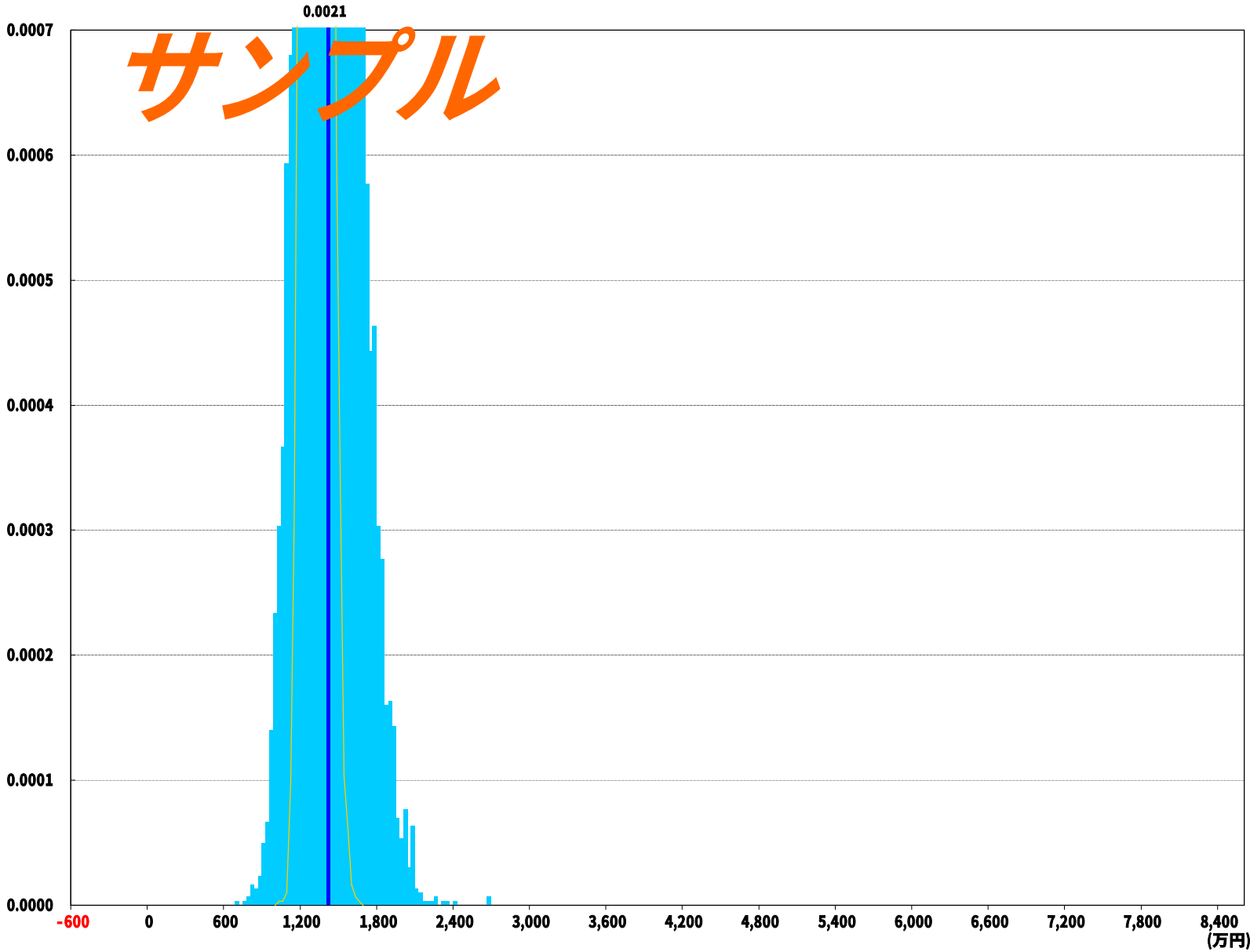
注) 横軸は2013年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



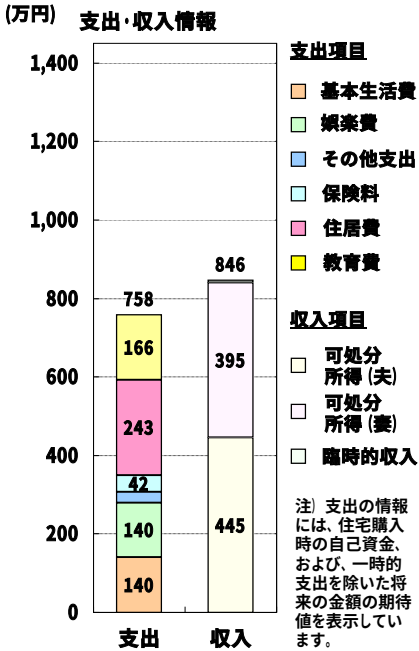
家族情報（年末時点）		
太郎様	39歳	
花子様	37歳	
一郎様	13歳	中学生
次郎様	10歳	小学生

統計情報	
平均額	1,304万円
標準偏差	185万円
下側95%バリュアットリスク	1,021万円
上側95%バリュアットリスク	1,629万円

図表7-1-32-8 2014年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-32）



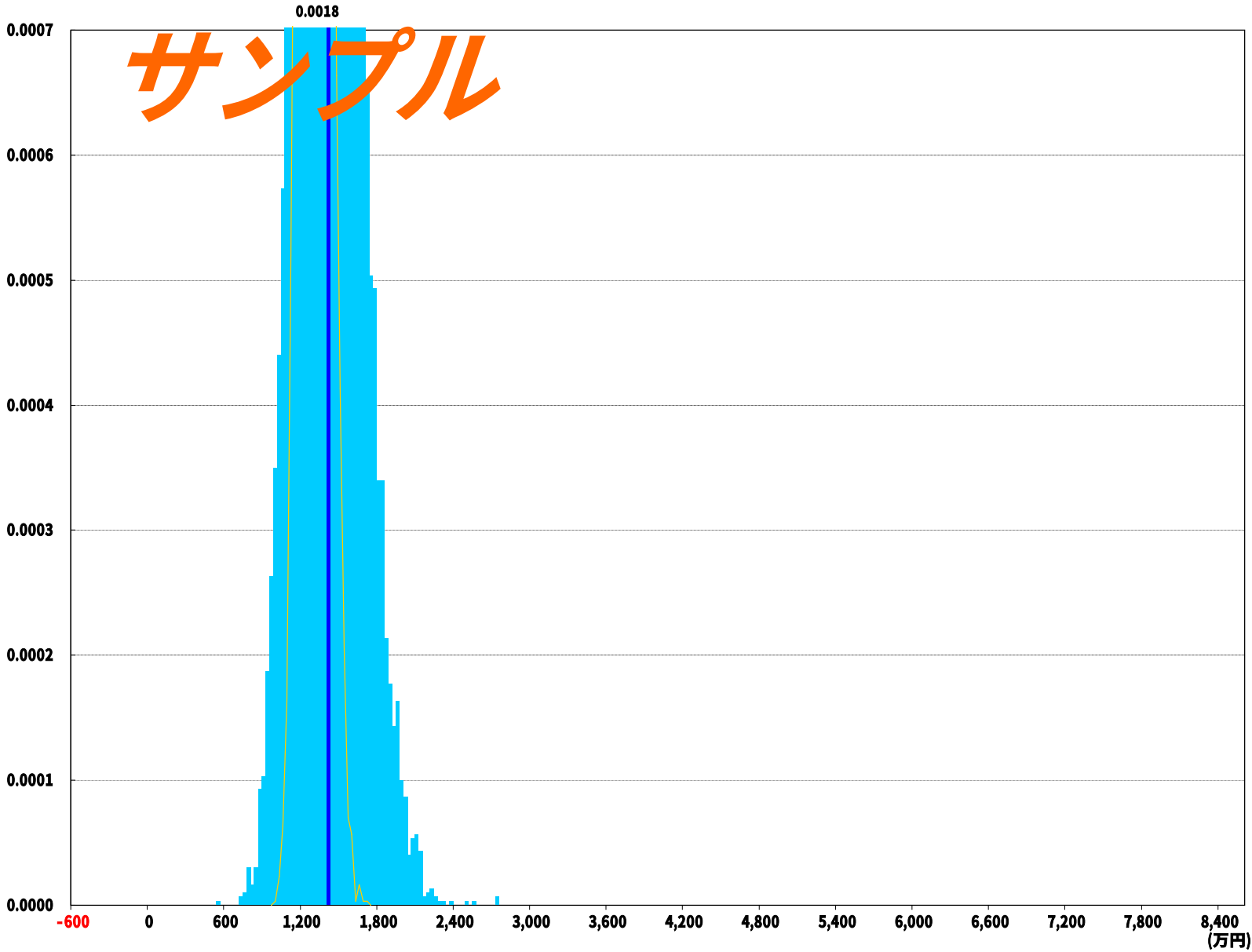
注) 横軸は2014年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



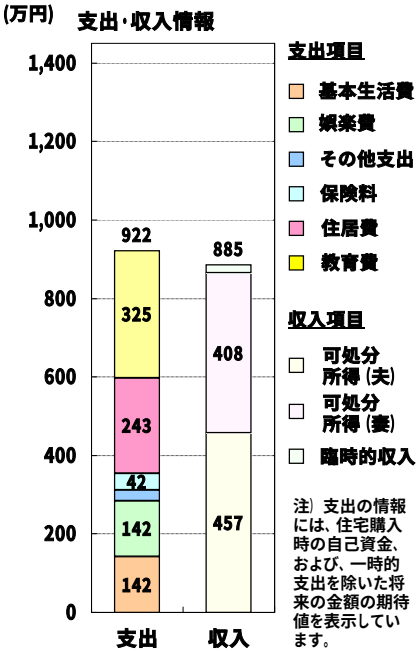
家族情報（年末時点）		
太郎様	40歳	
花子様	38歳	
一郎様	14歳	中学生
次郎様	11歳	小学生

統計情報	
平均額	1,419万円
標準偏差	208万円
下側95%バリュアットリスク	1,102万円
上側95%バリュアットリスク	1,783万円

図表7-1-32-9 2015年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-32）



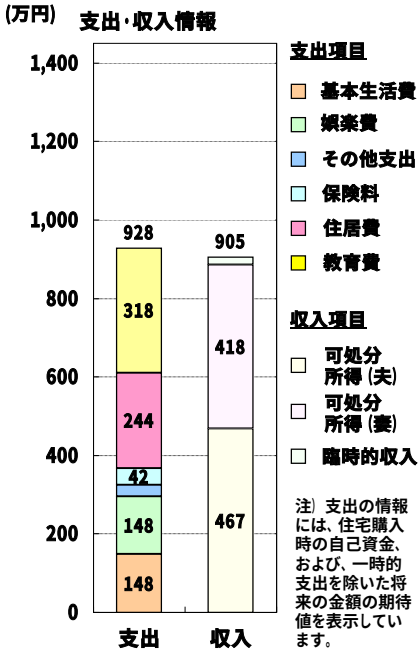
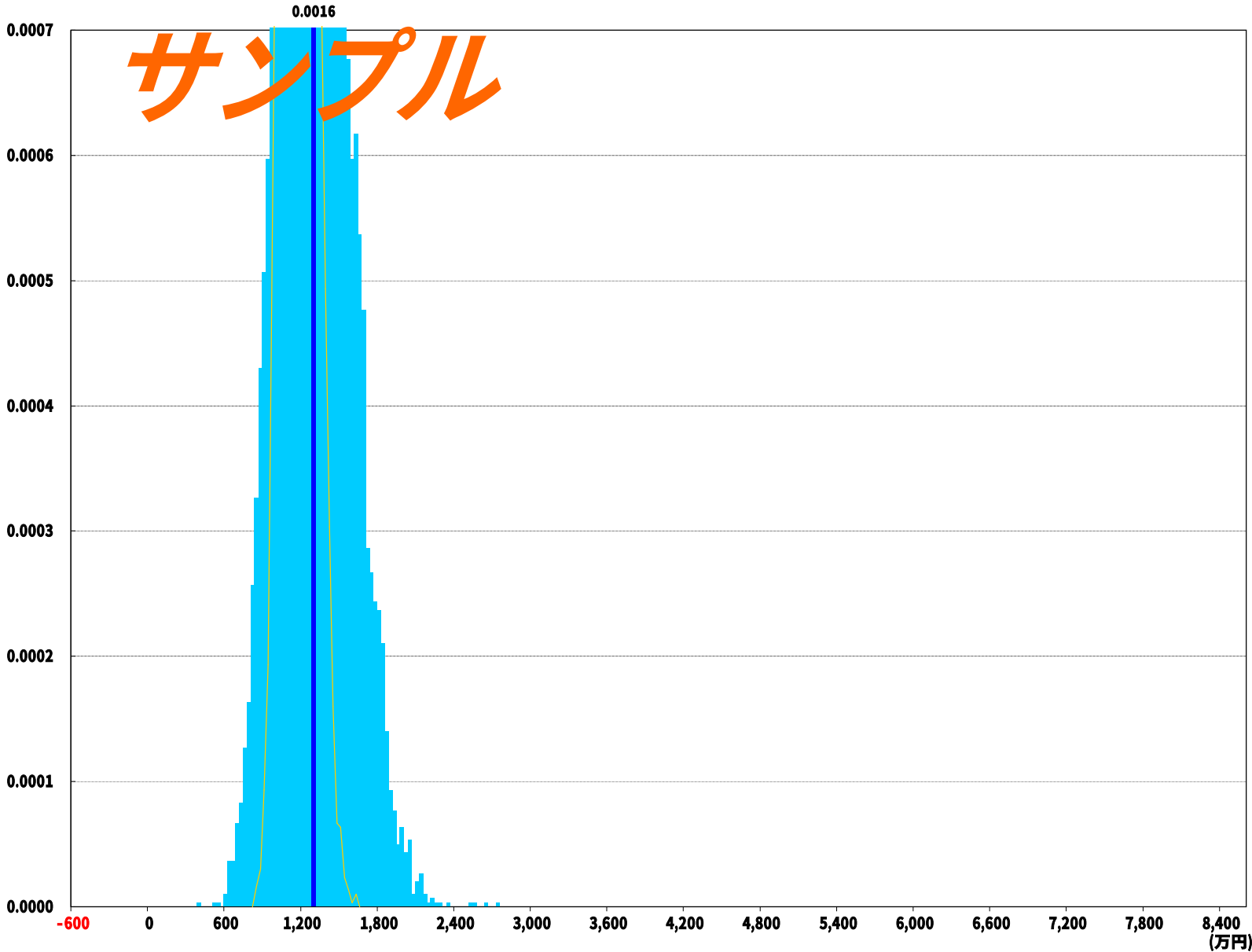
注) 横軸は2015年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	41歳	
花子様	39歳	
一郎様	15歳	中学生
次郎様	12歳	中学生

統計情報	
平均額	1,411万円
標準偏差	231万円
下側95%バリュアットリスク	1,057万円
上側95%バリュアットリスク	1,813万円

図表7-1-32-10 2016年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-32）

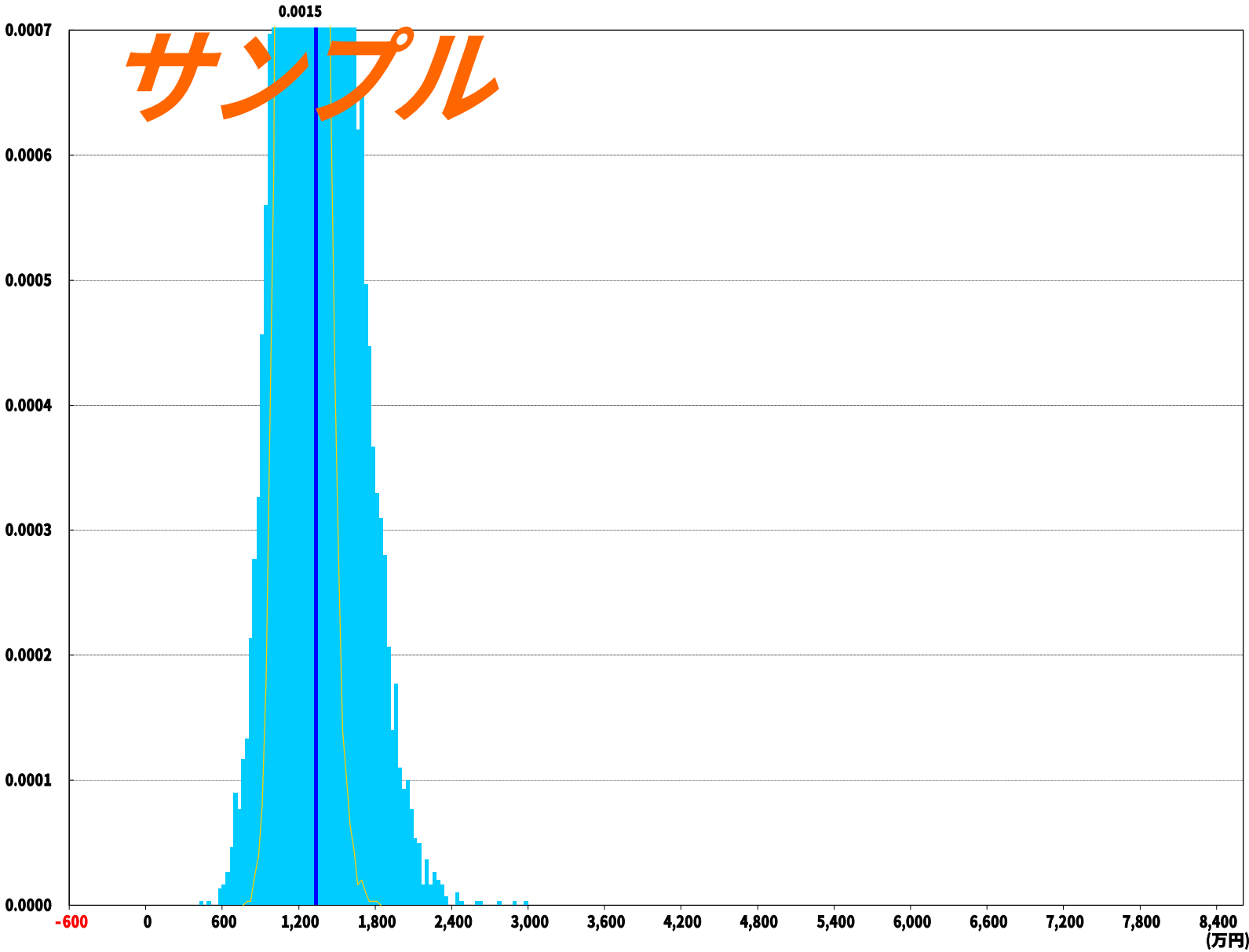


家族情報（年末時点）		
太郎様	42歳	
花子様	40歳	
一郎様	16歳	高校生
次郎様	13歳	中学生

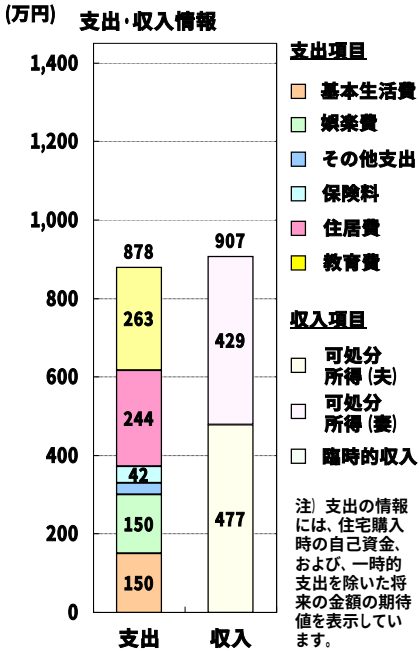
統計情報	
平均額	1,294万円
標準偏差	252万円
下側95%バリュアットリスク	907万円
上側95%バリュアットリスク	1,731万円

注) 横軸は2016年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-32-11 2017年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-32)



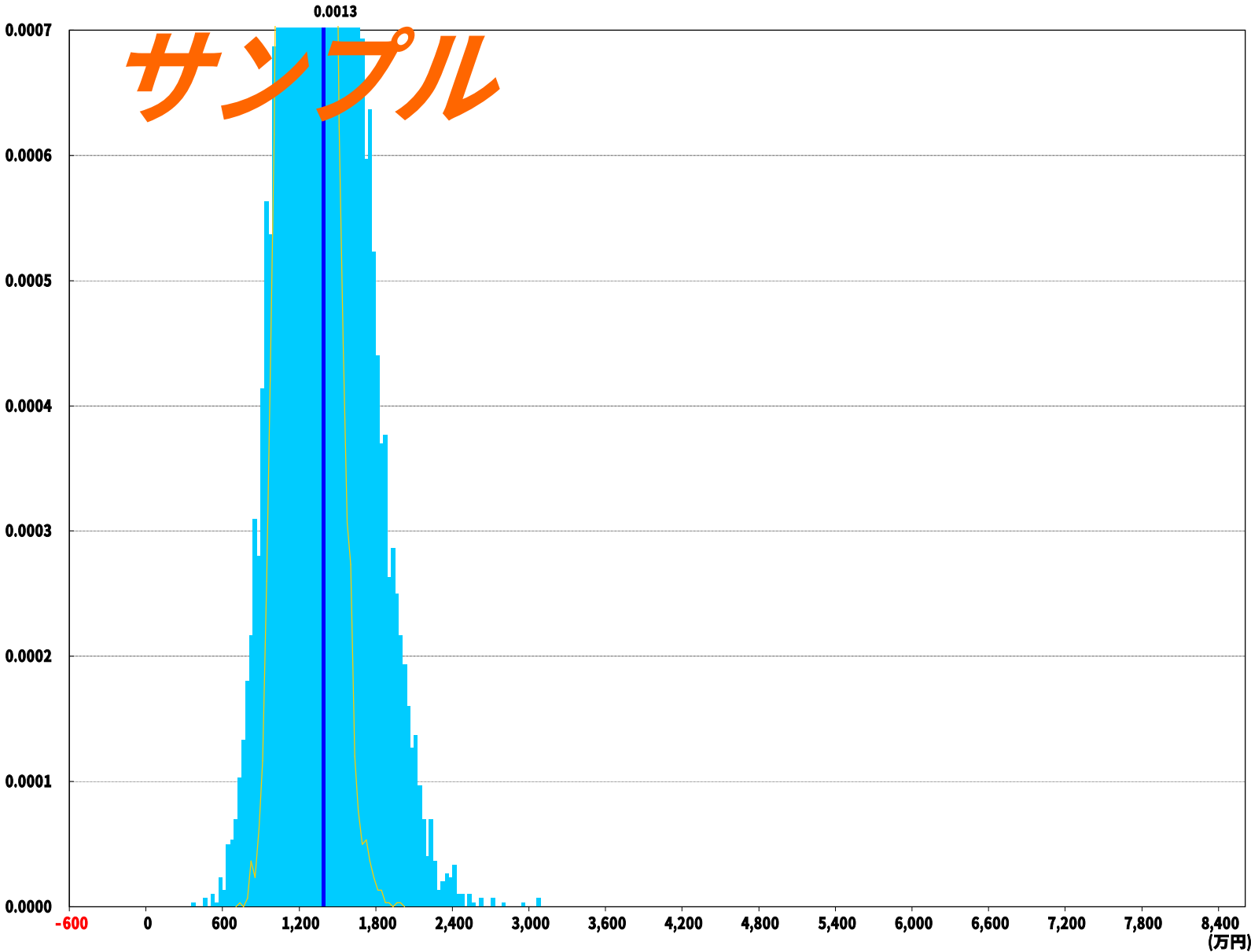
注) 横軸は2017年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



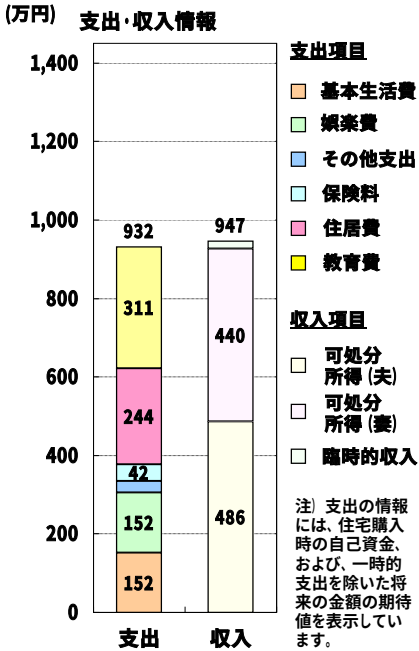
家族情報 (年末時点)		
太郎様	43歳	
花子様	41歳	
一郎様	17歳	高校生
次郎様	14歳	中学生

統計情報	
平均額	1,349万円
標準偏差	281万円
下側95%バリュアットリスク	921万円
上側95%バリュアットリスク	1,840万円

図表7-1-32-12 2018年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-32)



注) 横軸は2018年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



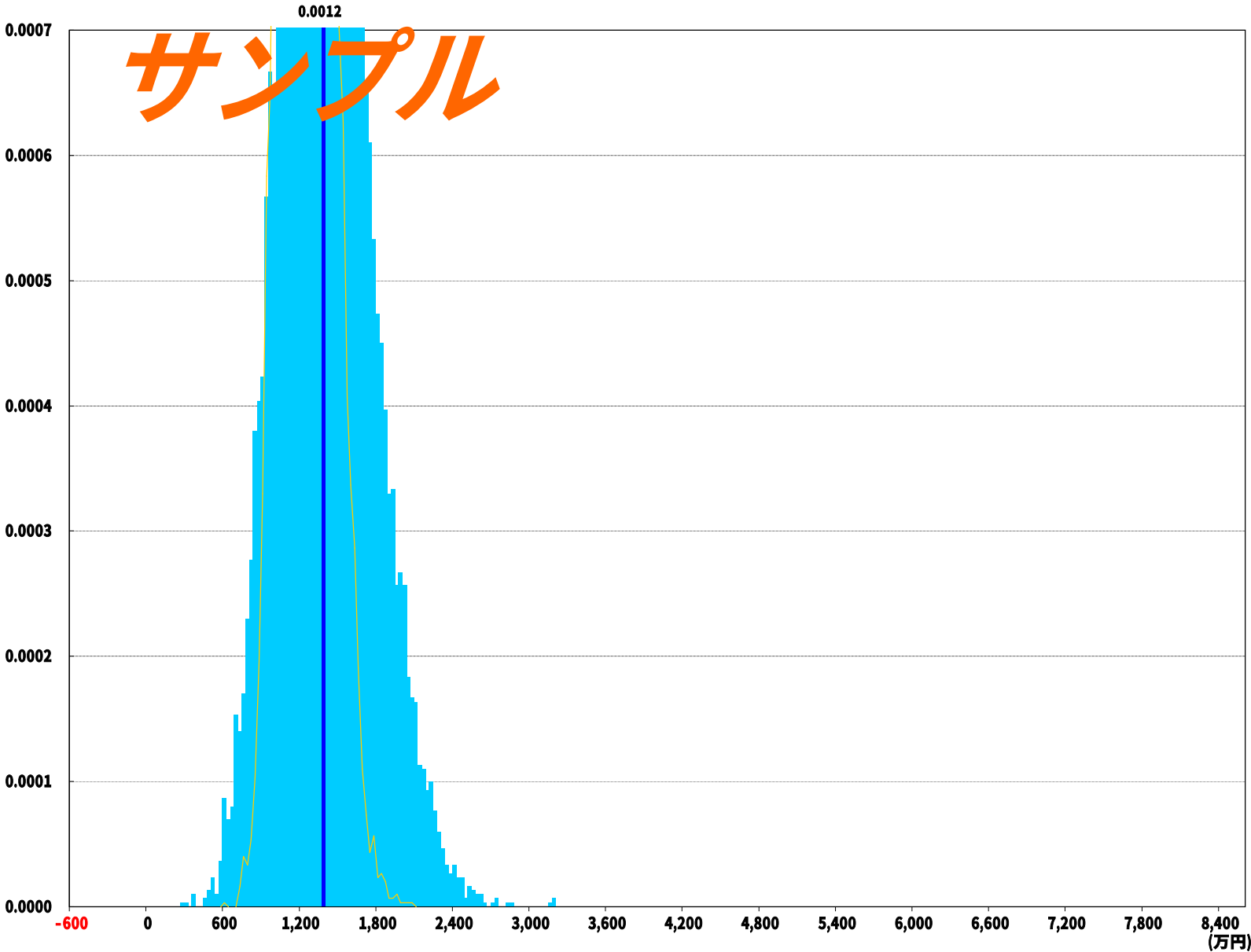
家族情報 (年末時点)

太郎様	44歳	
花子様	42歳	
一郎様	18歳	高校生
次郎様	15歳	高校生

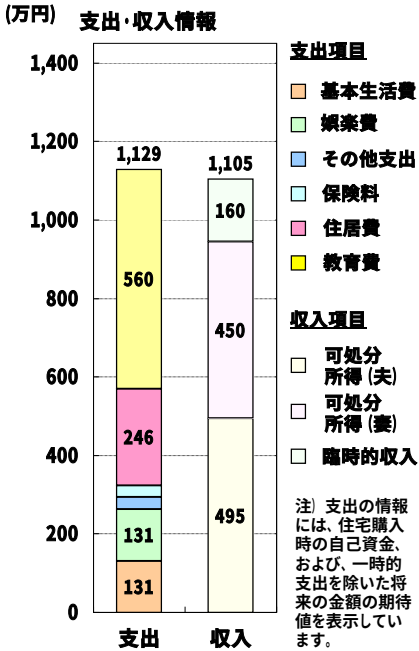
統計情報

平均額	1,392万円
標準偏差	313万円
下側95%バリュアットリスク	915万円
上側95%バリュアットリスク	1,940万円

図表7-1-32-13 2019年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-32)



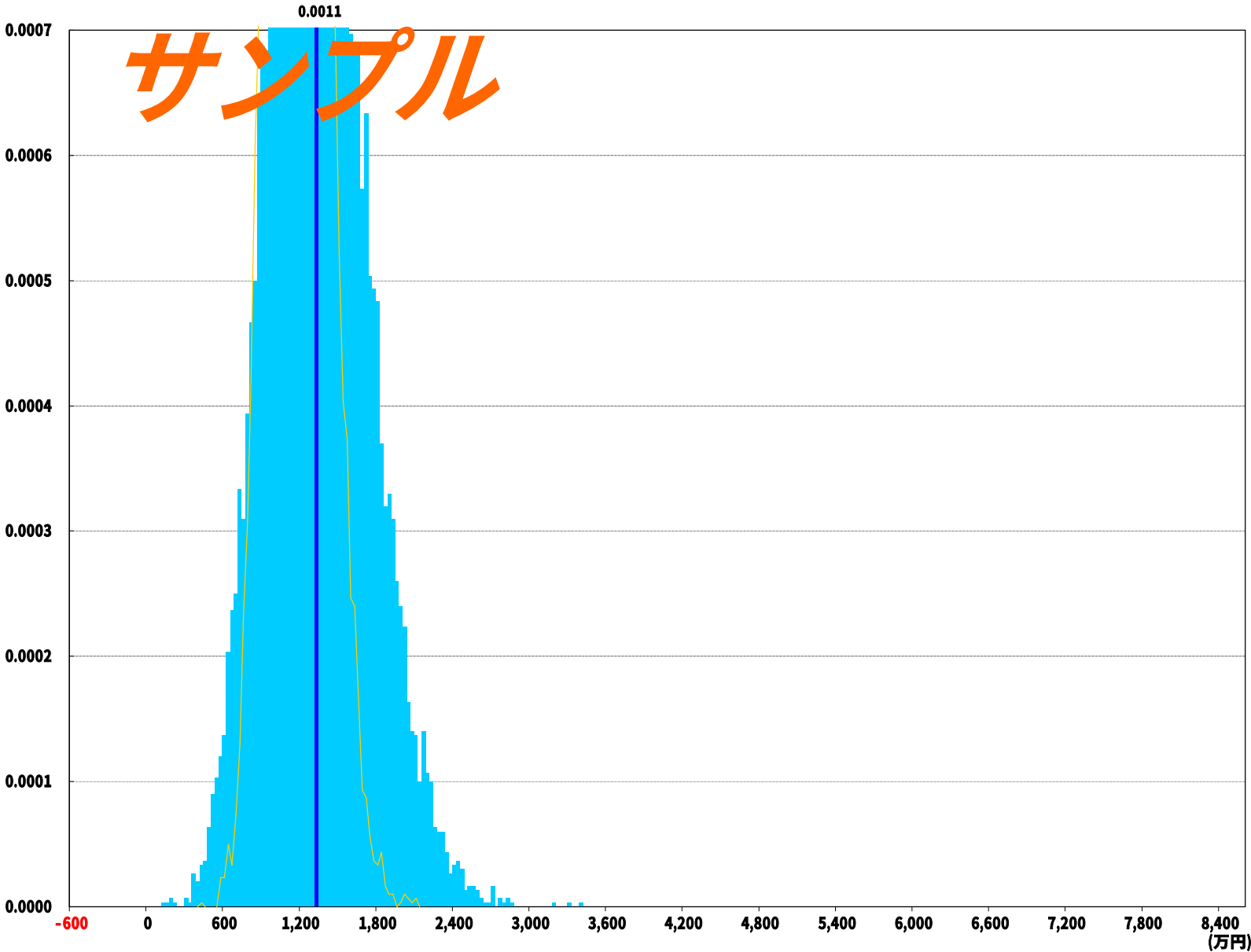
注) 横軸は2019年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



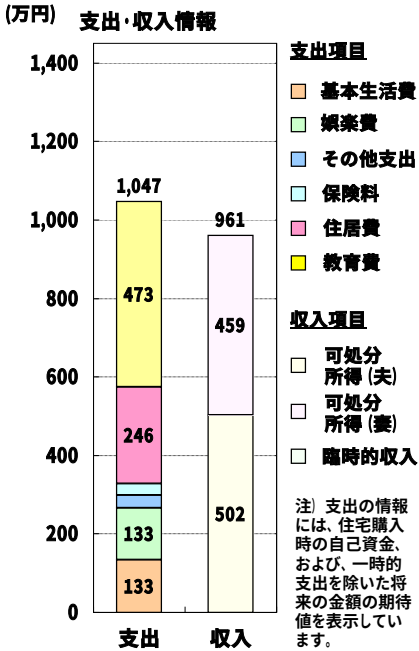
家族情報 (年末時点)		
太郎様	45歳	
花子様	43歳	
一郎様	19歳	大学生
次郎様	16歳	高校生

統計情報	
平均額	1,397万円
標準偏差	346万円
下側95%バリュアットリスク	868万円
上側95%バリュアットリスク	2,002万円

図表7-1-32-14 2020年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-32)



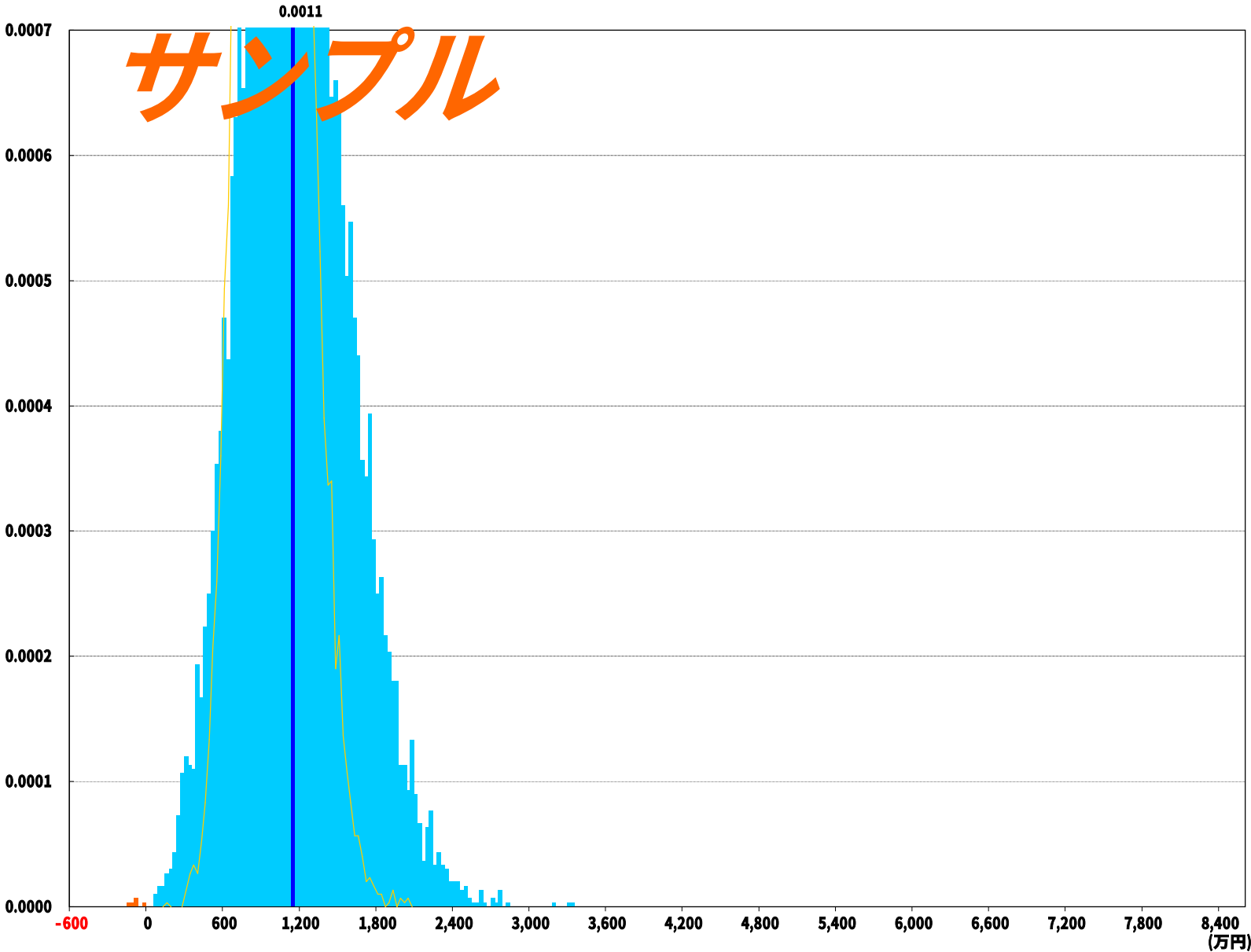
注) 横軸は2020年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



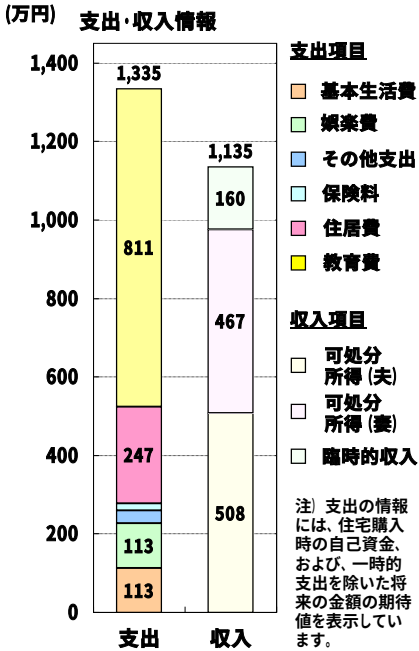
家族情報 (年末時点)		
太郎様	46歳	
花子様	44歳	
一郎様	20歳	大学生
次郎様	17歳	高校生

統計情報	
平均額	1,339万円
標準偏差	382万円
下側95%バリュアットリスク	749万円
上側95%バリュアットリスク	2,000万円

図表7-1-32-15 2021年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-32)



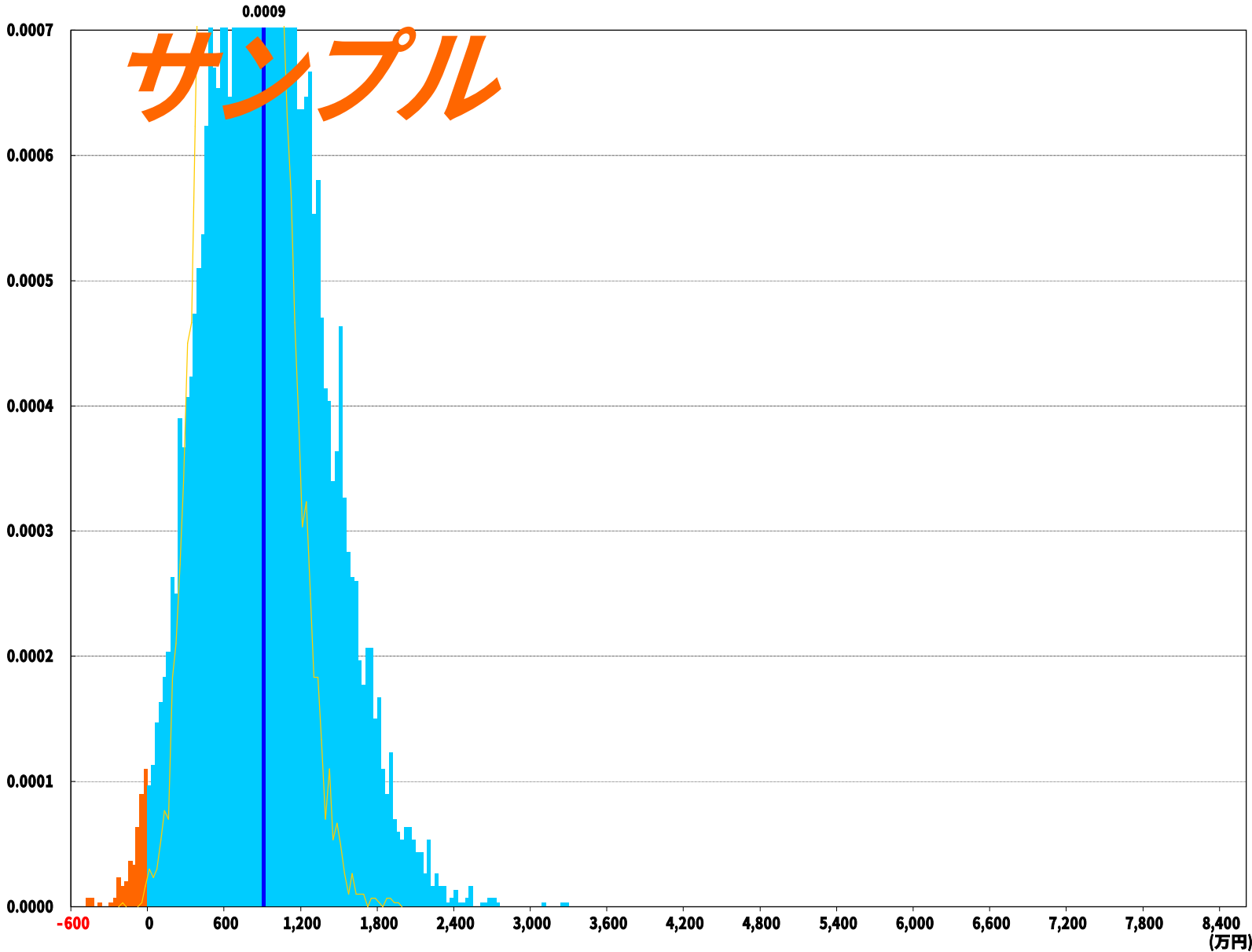
注) 横軸は2021年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



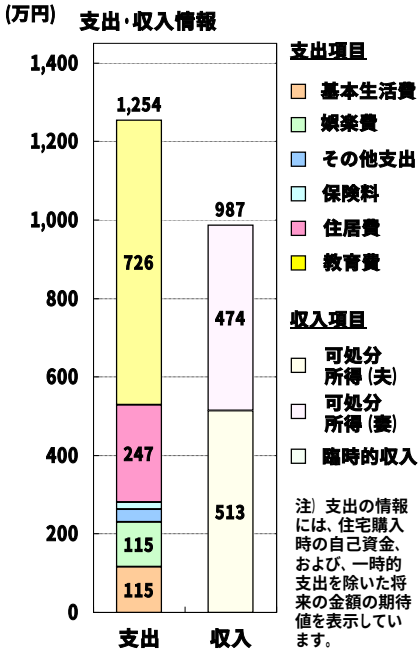
家族情報 (年末時点)		
太郎様	47歳	
花子様	45歳	
一郎様	21歳	大学生
次郎様	18歳	大学生

統計情報	
平均額	1,167万円
標準偏差	418万円
下側95%バリュアットリスク	525万円
上側95%バリュアットリスク	1,887万円

図表7-1-32-16 2022年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-32)



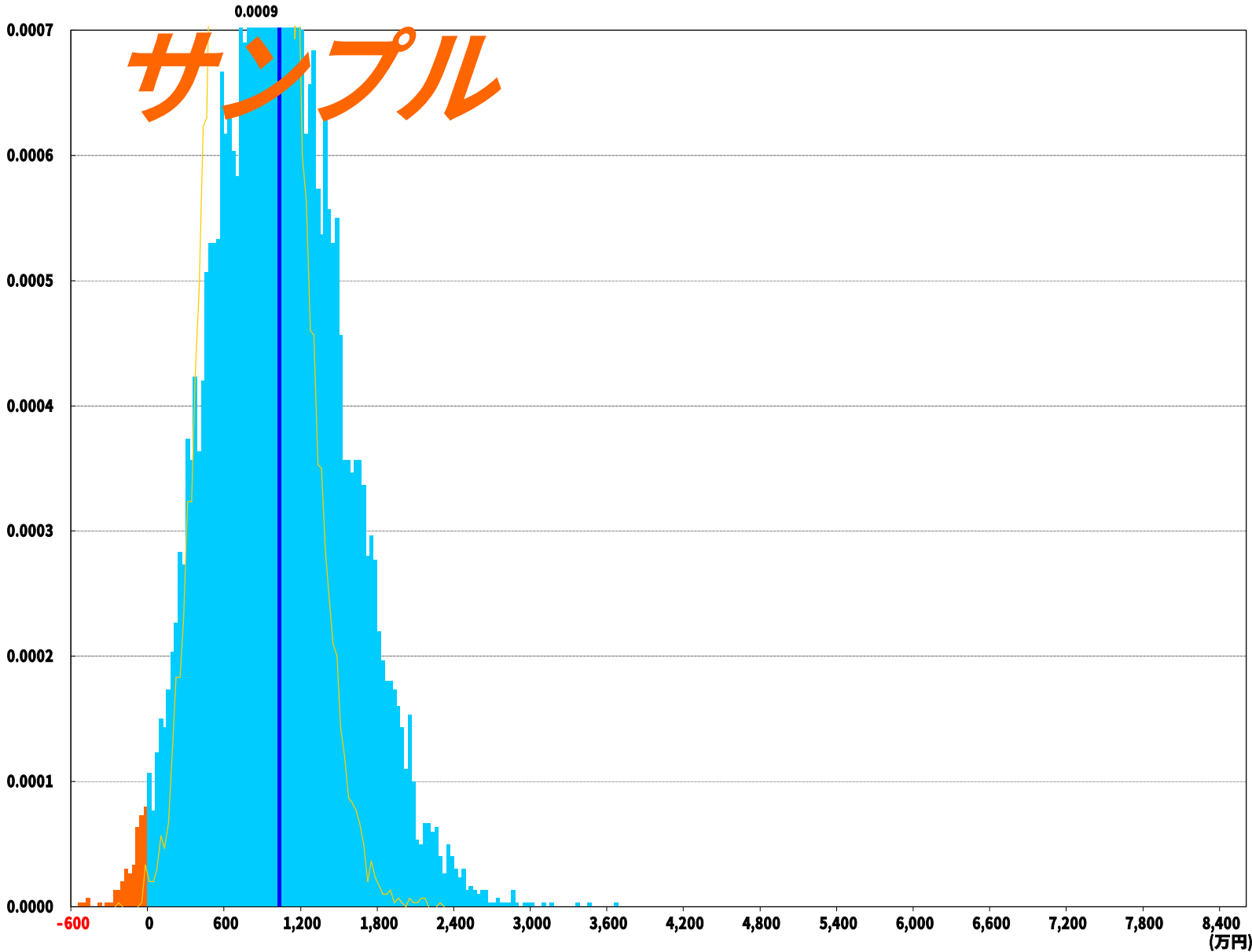
注) 横軸は2022年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



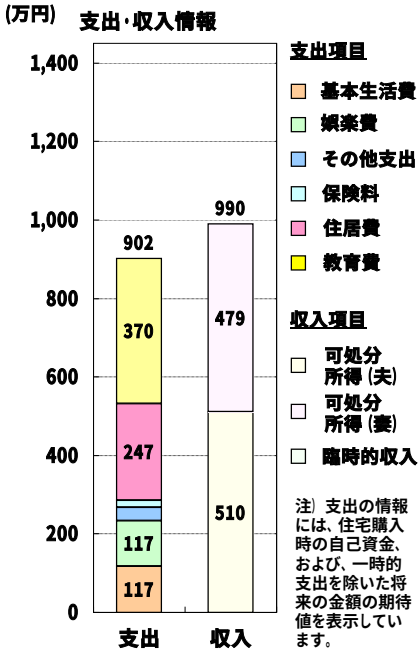
家族情報 (年末時点)		
太郎様	48歳	
花子様	46歳	
一郎様	22歳	大学生
次郎様	19歳	大学生

統計情報	
平均額	925万円
標準偏差	458万円
下側95%バリュアットリスク	219万円
上側95%バリュアットリスク	1,722万円

図表7-1-32-17 2023年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-32）



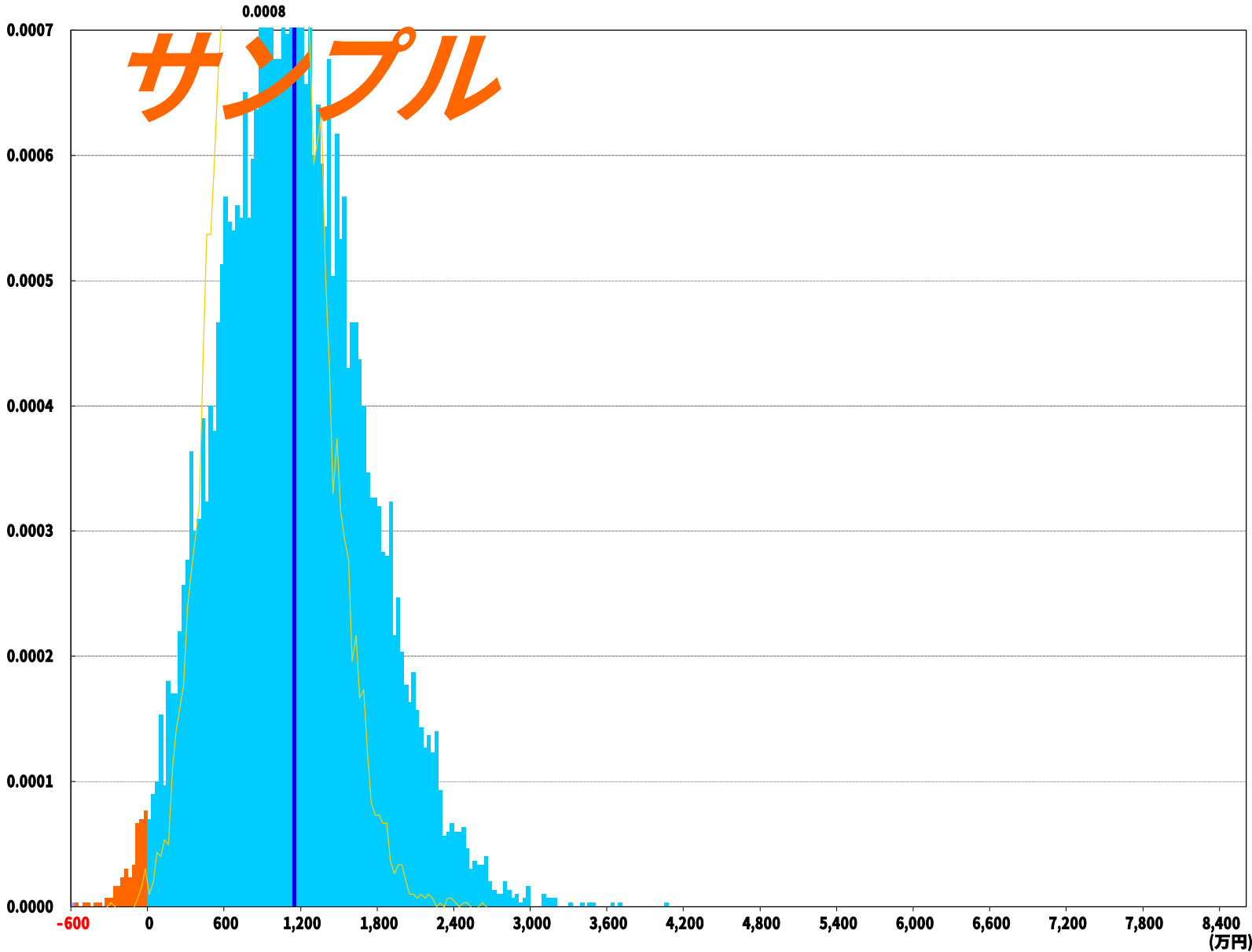
注) 横軸は2023年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



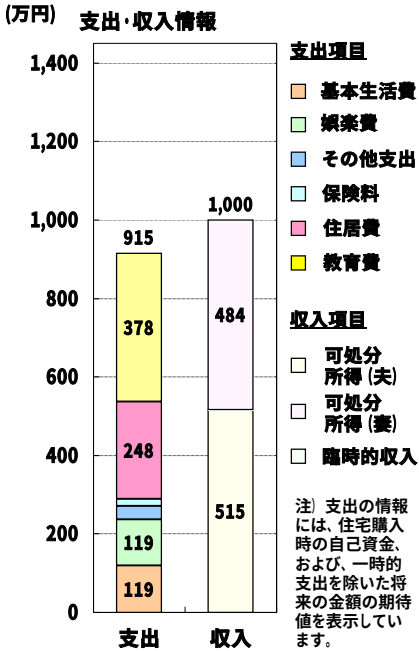
家族情報（年末時点）		
太郎様	49歳	
花子様	47歳	
一郎様	23歳	
次郎様	20歳	大学生

統計情報	
平均額	1,033万円
標準偏差	507万円
下側95%バリュアットリスク	249万円
上側95%バリュアットリスク	1,907万円

図表7-1-32-18 2024年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-32）



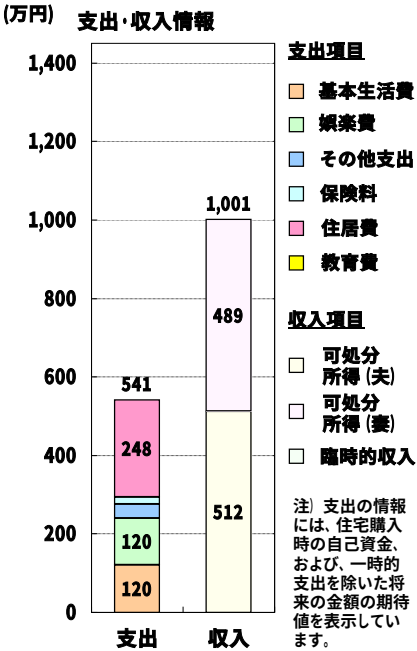
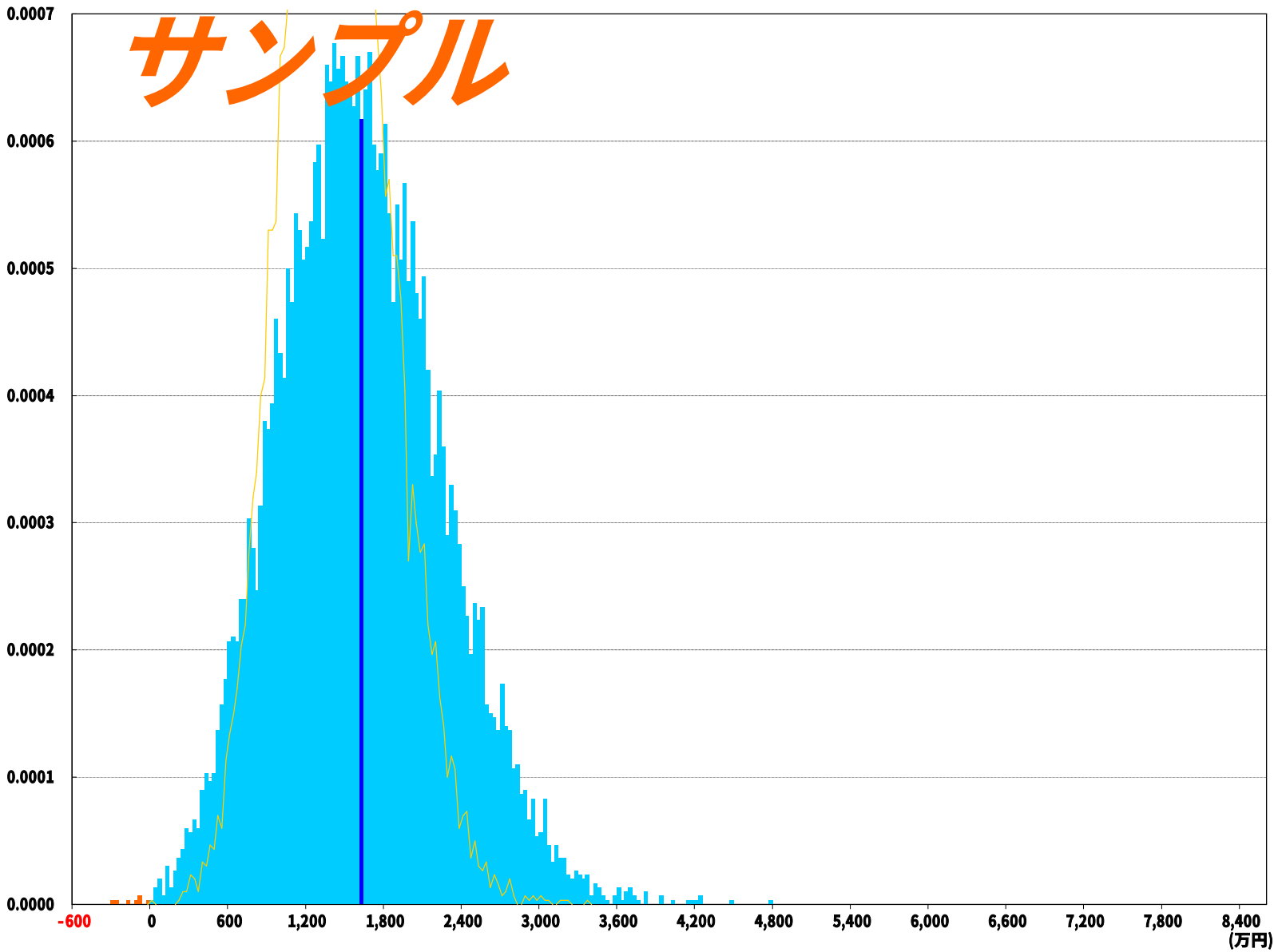
注) 横軸は2024年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	50歳	
花子様	48歳	
一郎様	24歳	
次郎様	21歳	大学生

統計情報	
平均額	1,141万円
標準偏差	558万円
下側95%バリュアットリスク	273万円
上側95%バリュアットリスク	2,104万円

図表7-1-32-19 2025年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-32)

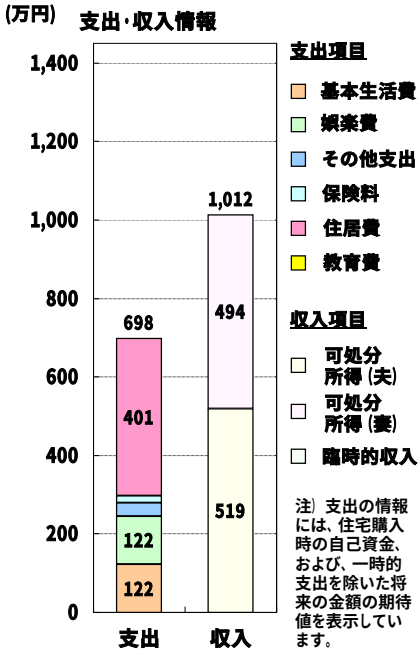
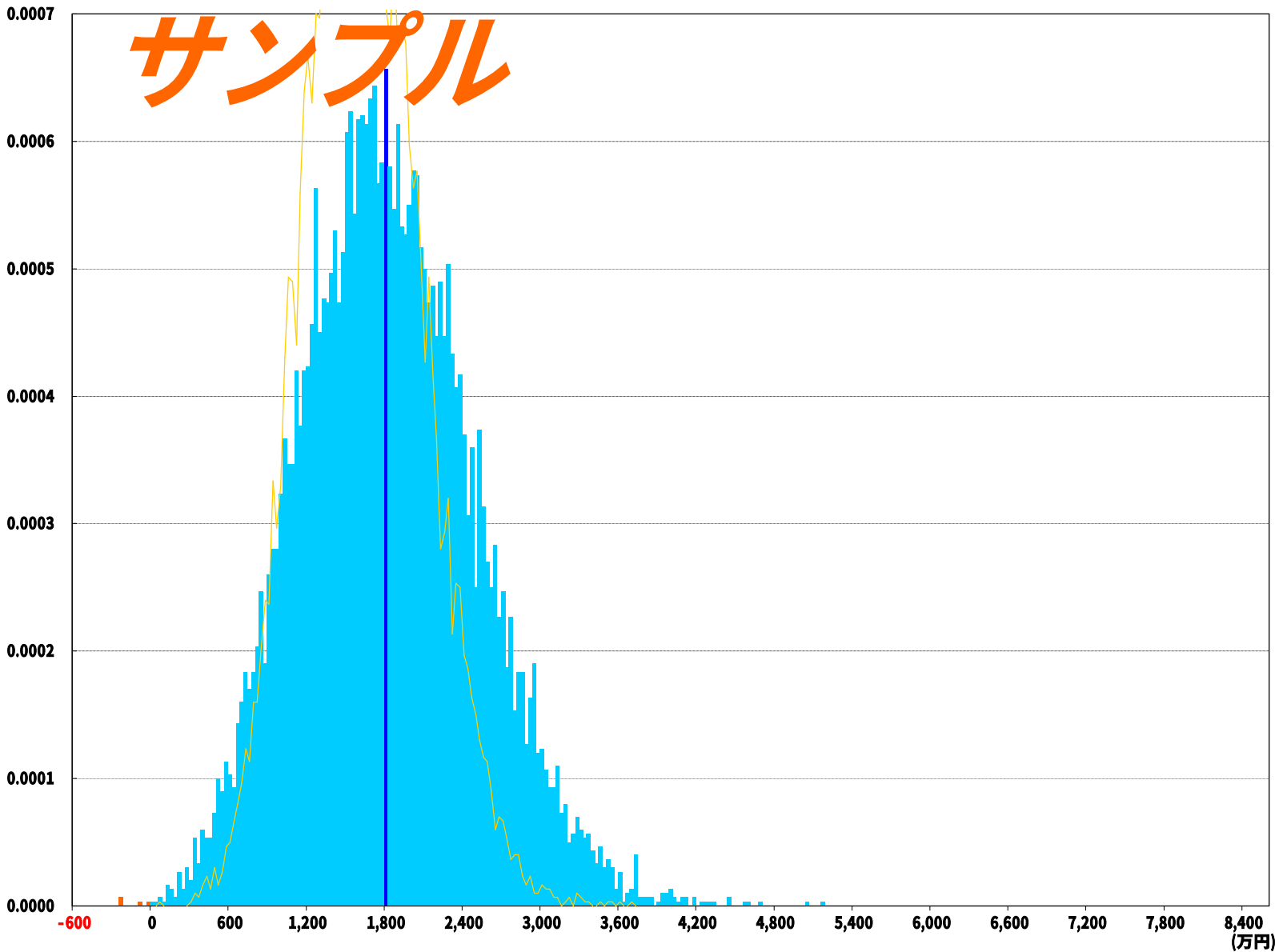


家族情報 (年末時点)		
太郎様	51歳	
花子様	49歳	
一郎様	25歳	
次郎様	22歳	

統計情報	
平均額	1,624万円
標準偏差	621万円
下側95%バリュアットリスク	650万円
上側95%バリュアットリスク	2,701万円

注) 横軸は2025年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

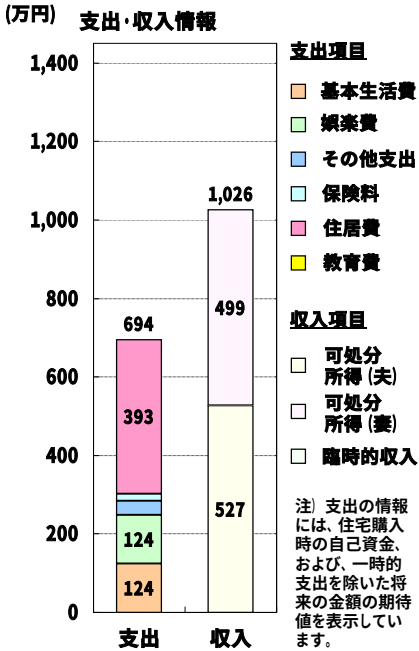
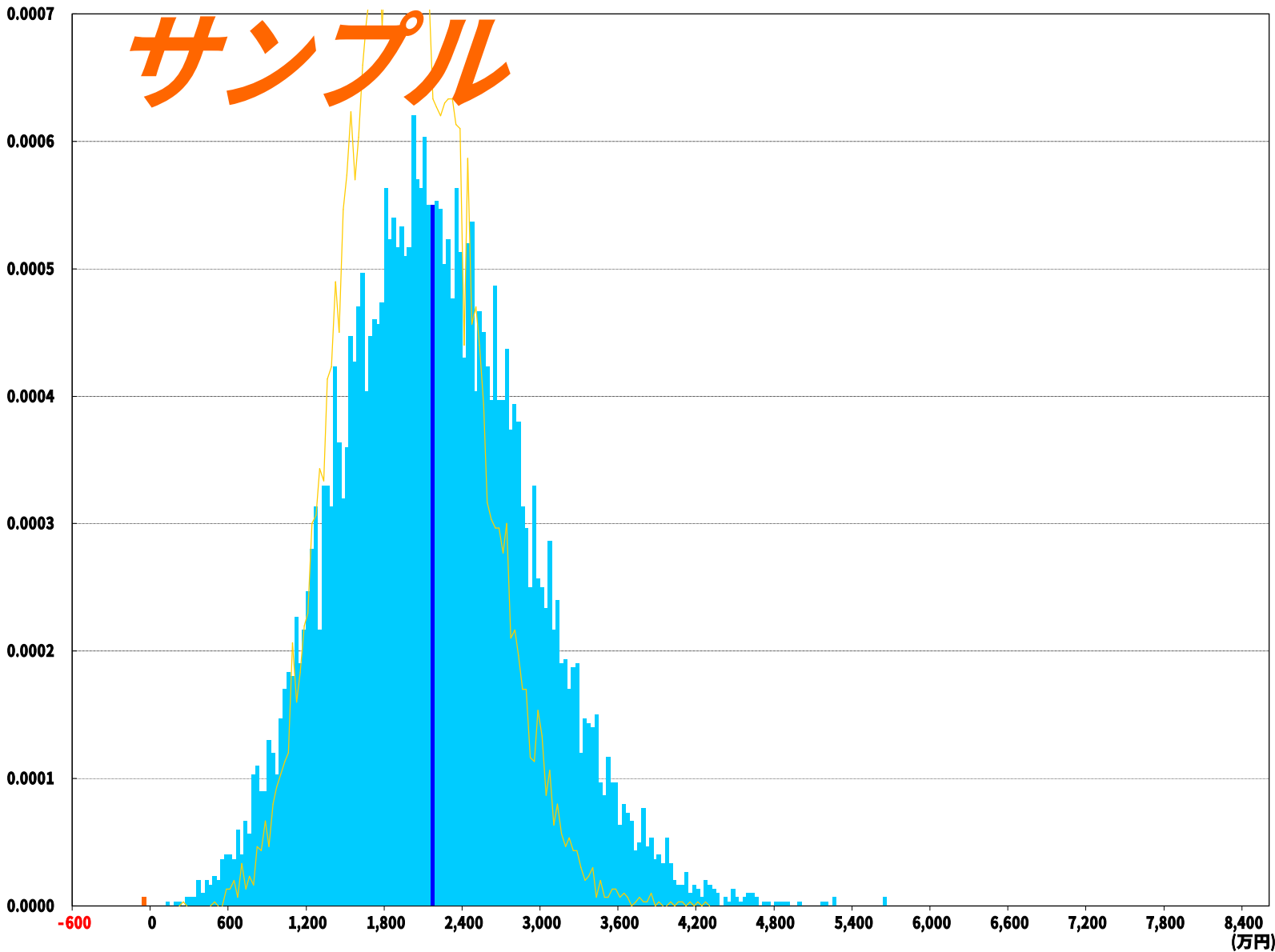
図表7-1-32-20 2026年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-32）



家族情報（年末時点）		
太郎様	52歳	
花子様	50歳	
一郎様	26歳	
次郎様	23歳	

統計情報	
平均額	1,824万円
標準偏差	664万円
下側95%バリュアットリスク	784万円
上側95%バリュアットリスク	2,960万円

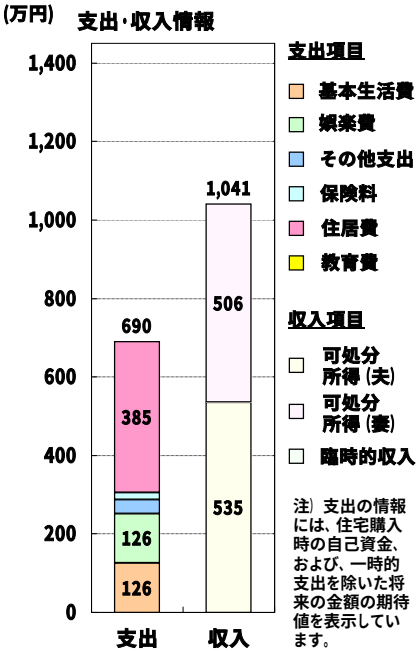
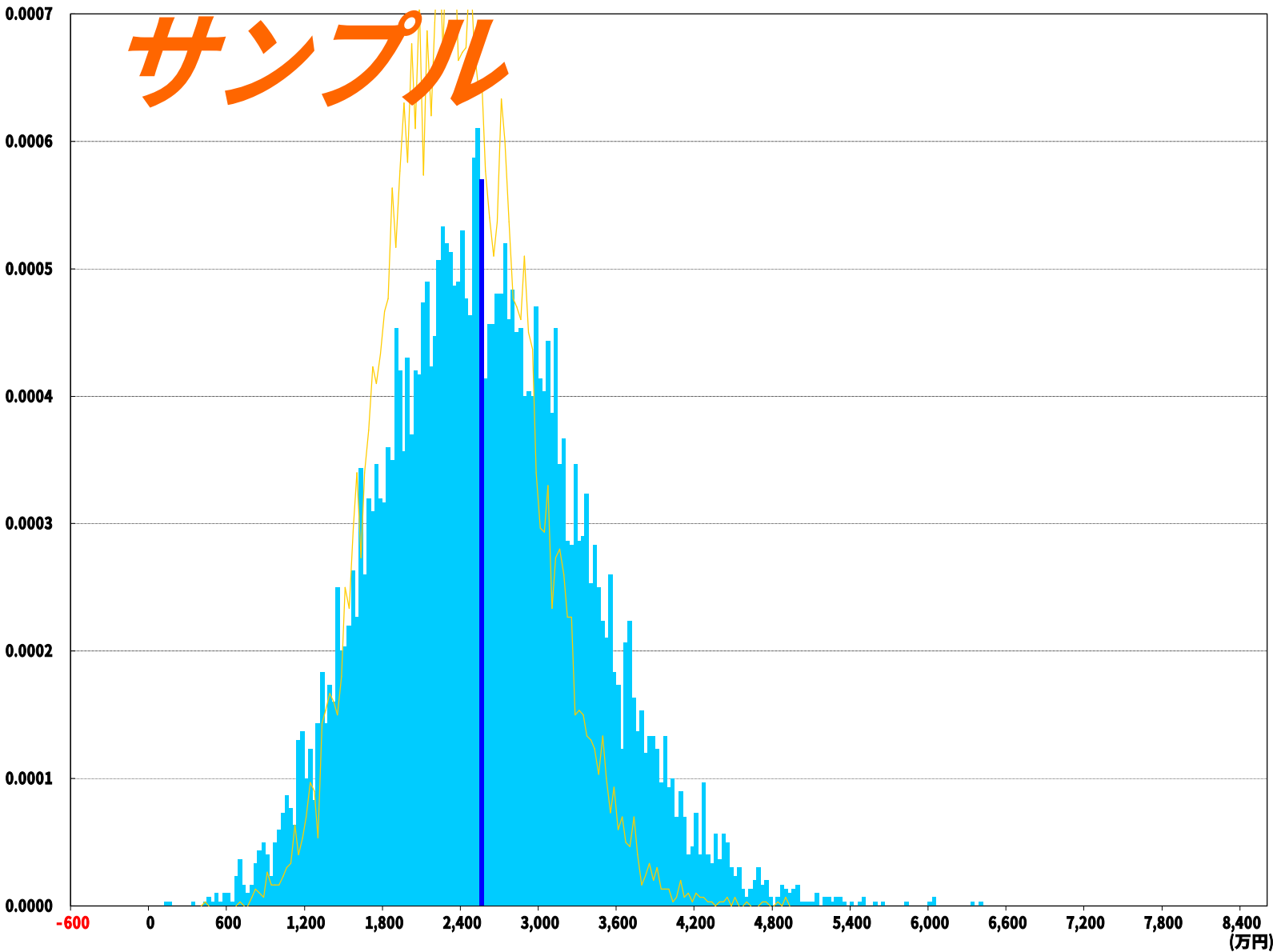
図表7-1-32-21 2027年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-32）



家族情報（年末時点）		
太郎様	53歳	
花子様	51歳	
一郎様	27歳	
次郎様	24歳	

統計情報	
平均額	2,190万円
標準偏差	722万円
下側95%バリュアットリスク	1,063万円
上側95%バリュアットリスク	3,425万円

図表7-1-32-22 2028年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-32）

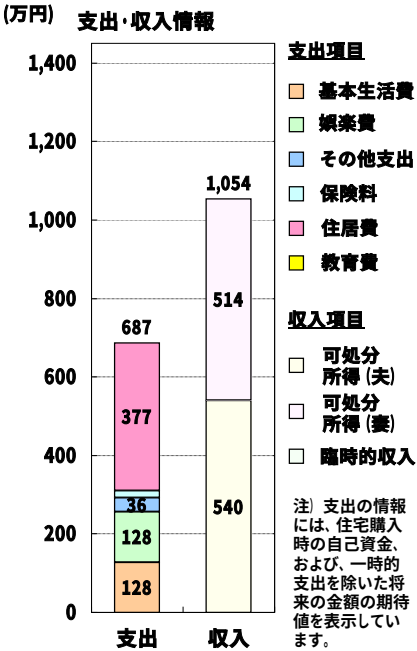
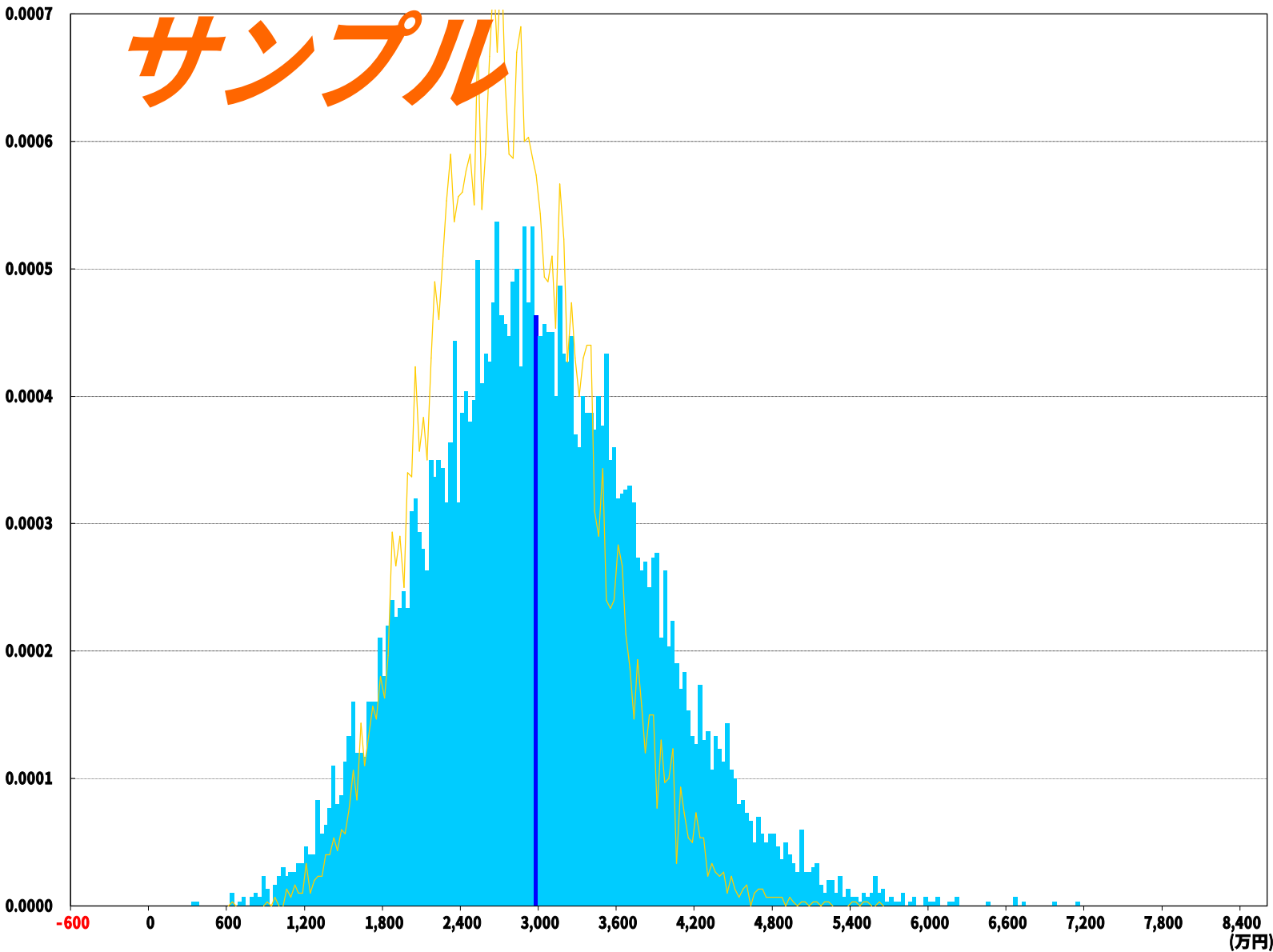


家族情報（年末時点）		
太郎様	54歳	
花子様	52歳	
一郎様	28歳	
次郎様	25歳	

統計情報	
平均額	2,579万円
標準偏差	783万円
下側95%バリュアットリスク	1,351万円
上側95%バリュアットリスク	3,915万円

注) 横軸は2028年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

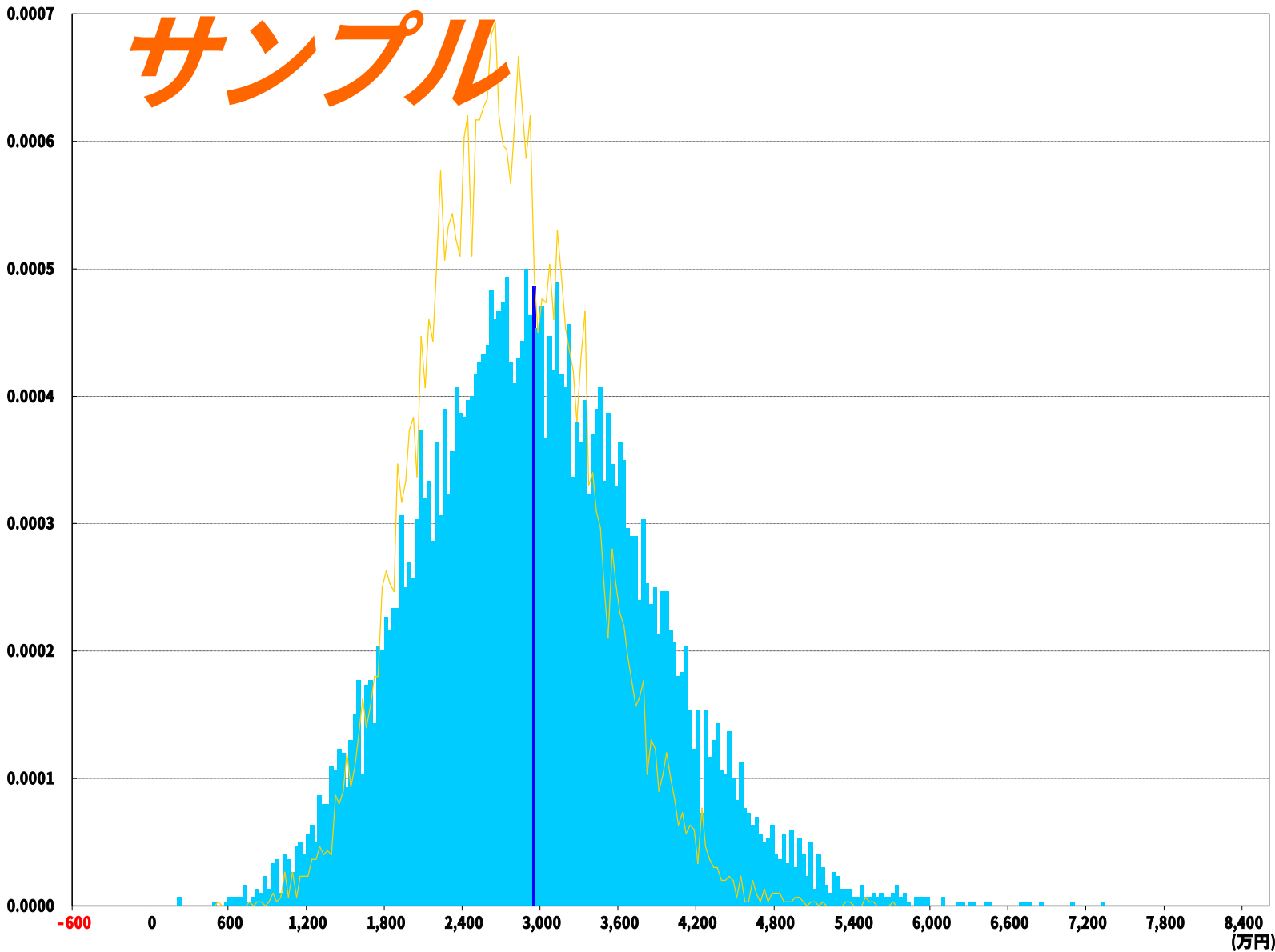
図表7-1-32-23 2029年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-32)



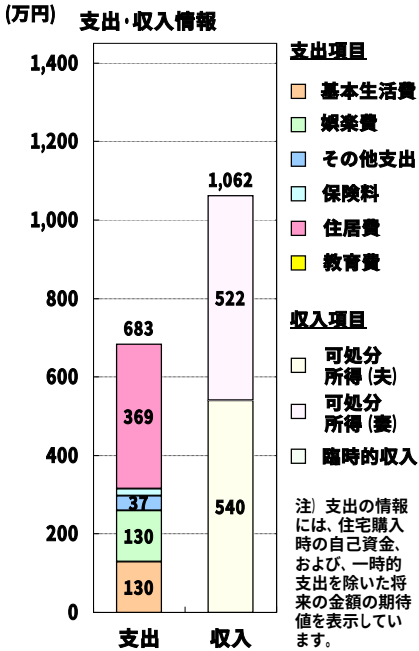
家族情報 (年末時点)		
太郎様	55歳	
花子様	53歳	
一郎様	29歳	
次郎様	26歳	

統計情報	
平均額	2,994万円
標準偏差	850万円
下側95%バリュアットリスク	1,659万円
上側95%バリュアットリスク	4,448万円

図表7-1-32-24 2030年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-32）



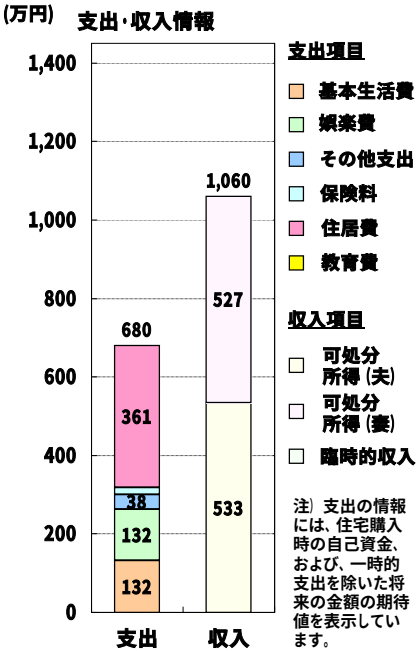
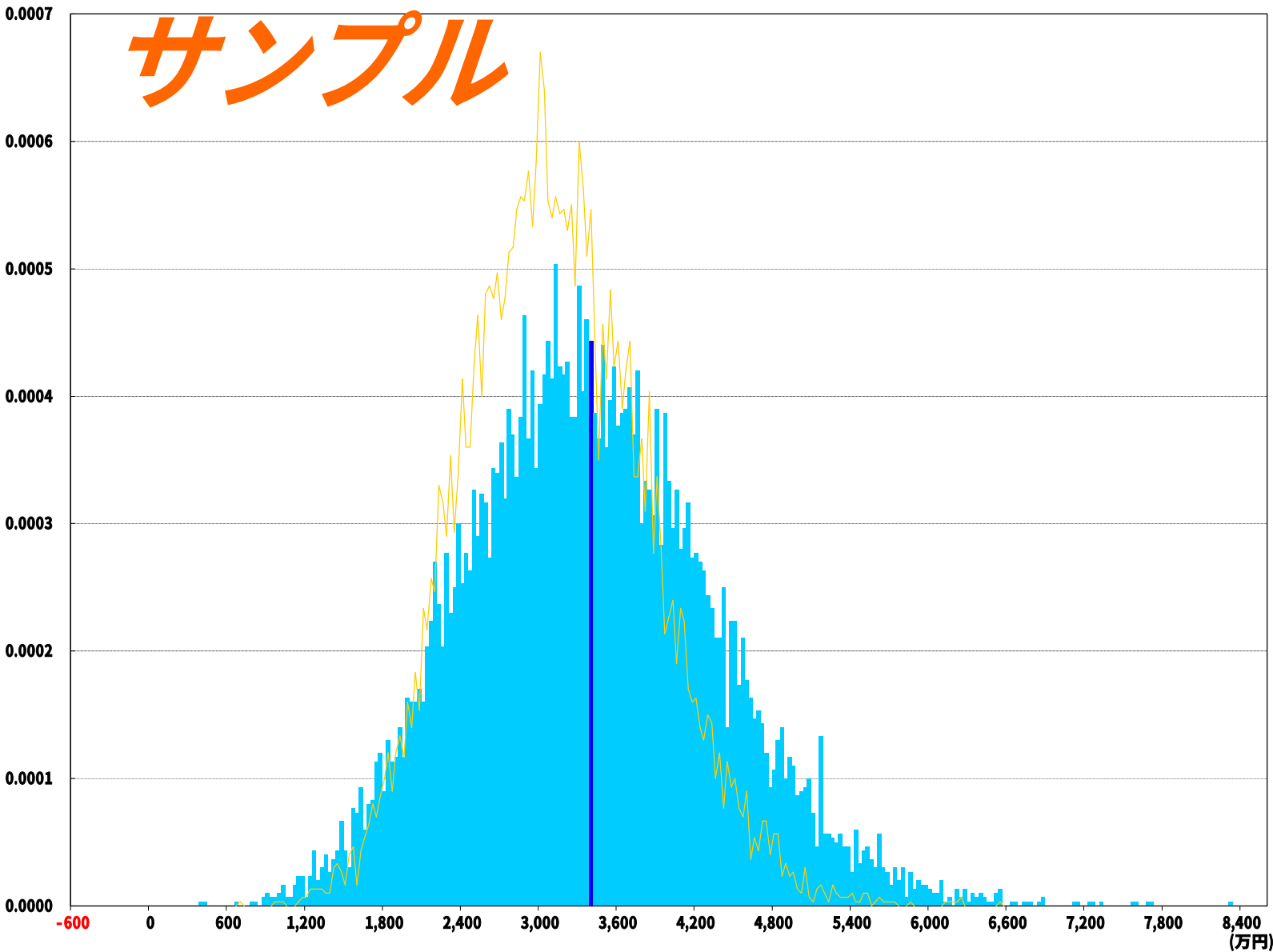
注) 横軸は2030年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	56歳	
花子様	54歳	
一郎様	30歳	
次郎様	27歳	

統計情報	
平均額	2,961万円
標準偏差	879万円
下側95%バリュアットリスク	1,584万円
上側95%バリュアットリスク	4,462万円

図表7-1-32-25 2031年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-32）

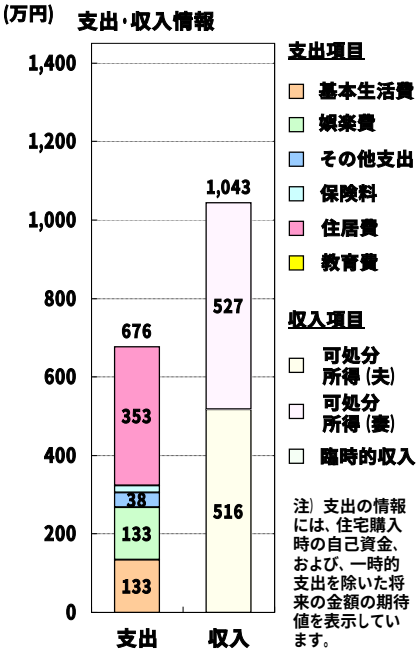
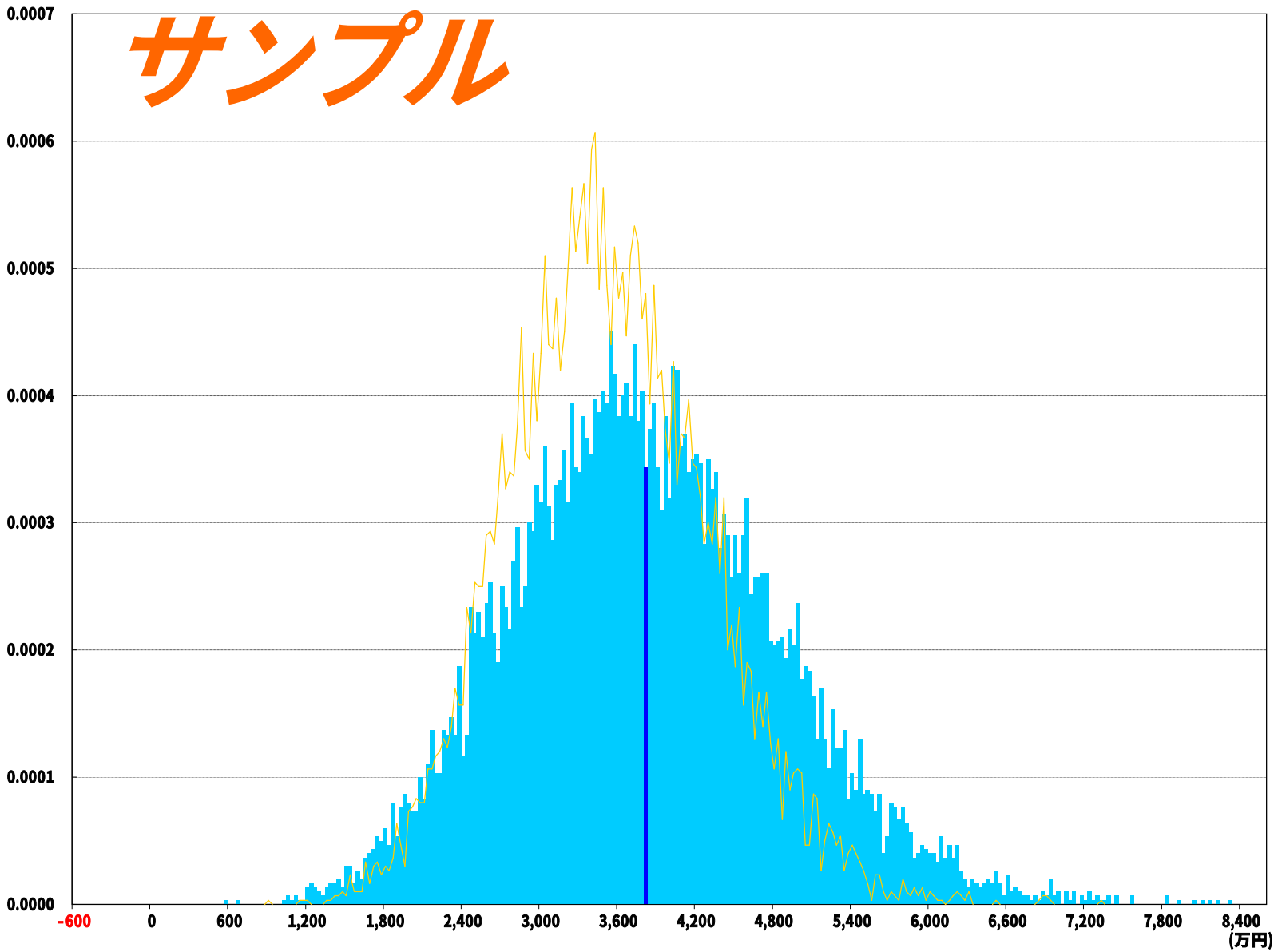


家族情報（年末時点）		
太郎様	57歳	
花子様	55歳	
一郎様	31歳	
次郎様	28歳	

統計情報	
平均額	3,394万円
標準偏差	952万円
下側95%バリュアットリスク	1,909万円
上側95%バリュアットリスク	5,026万円

注) 横軸は2031年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-32-26 2032年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-32）

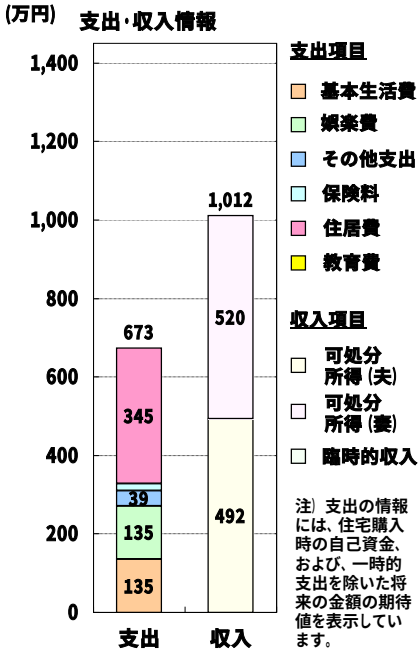
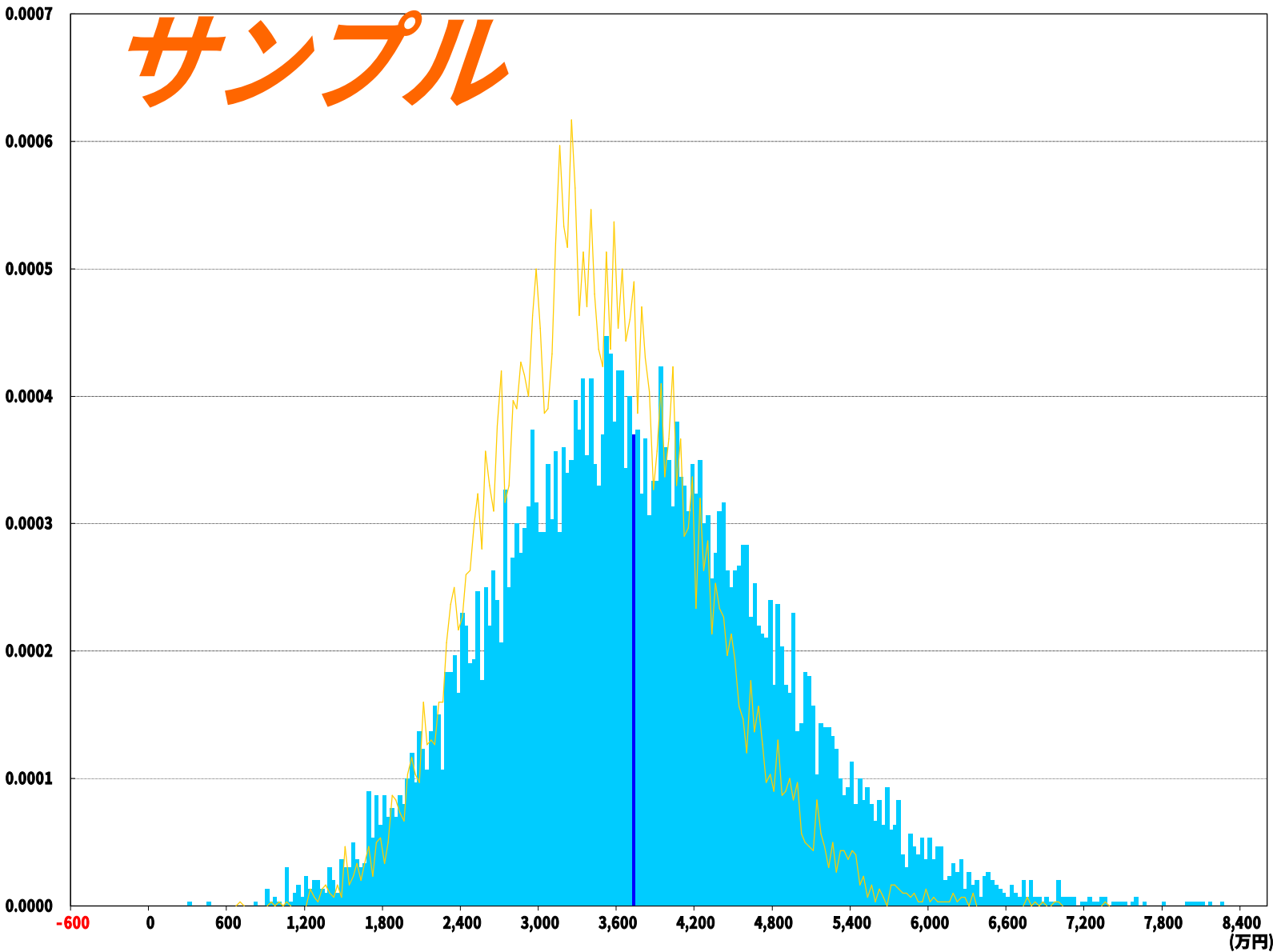


家族情報 (年末時点)		
太郎様	58歳	
花子様	56歳	
一郎様	32歳	
次郎様	29歳	

統計情報	
平均額	3,820万円
標準偏差	1,028万円
下側95%バリュアットリスク	2,215万円
上側95%バリュアットリスク	5,570万円

注) 横軸は2032年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

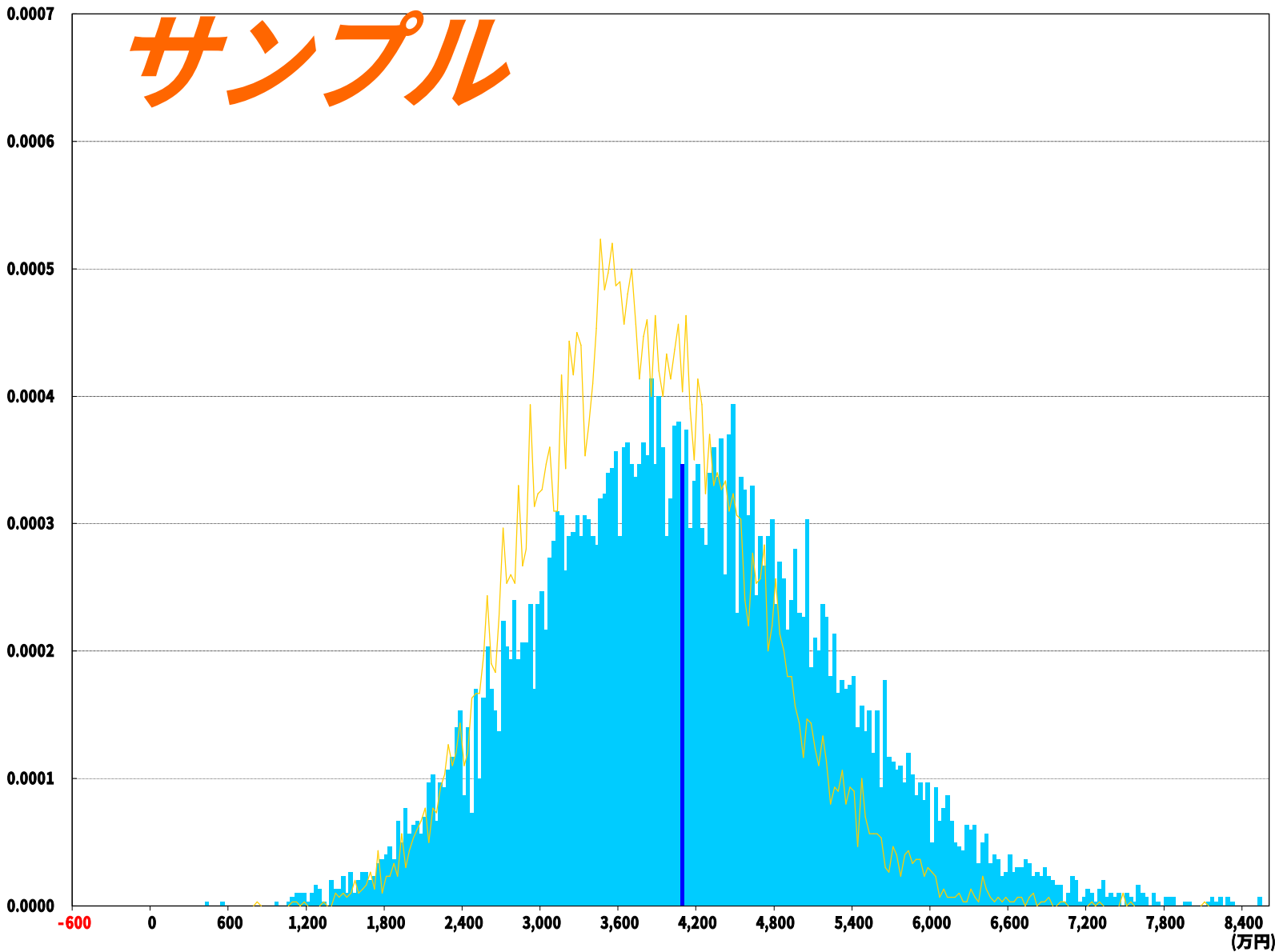
図表7-1-32-27 2033年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-32）



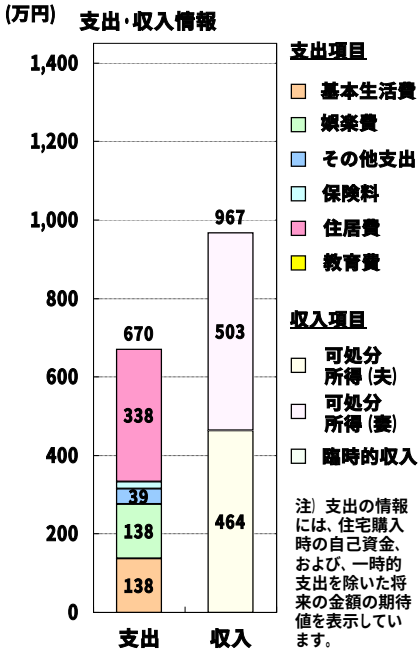
家族情報（年末時点）		
太郎様	59歳	
花子様	57歳	
一郎様	33歳	
次郎様	30歳	

統計情報	
平均額	3,738万円
標準偏差	1,060万円
下側95%バリュアットリスク	2,087万円
上側95%バリュアットリスク	5,551万円

図表7-1-32-28 2034年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-32)



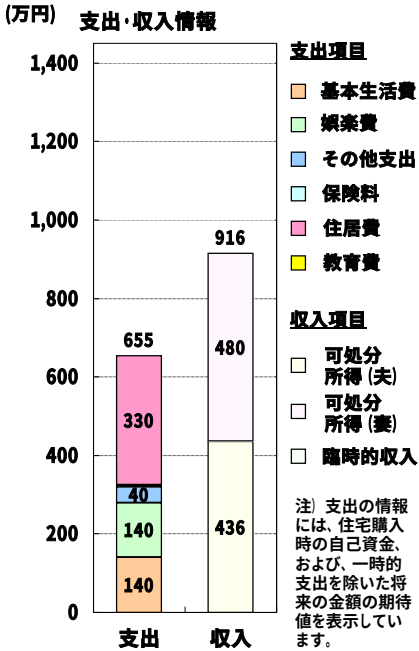
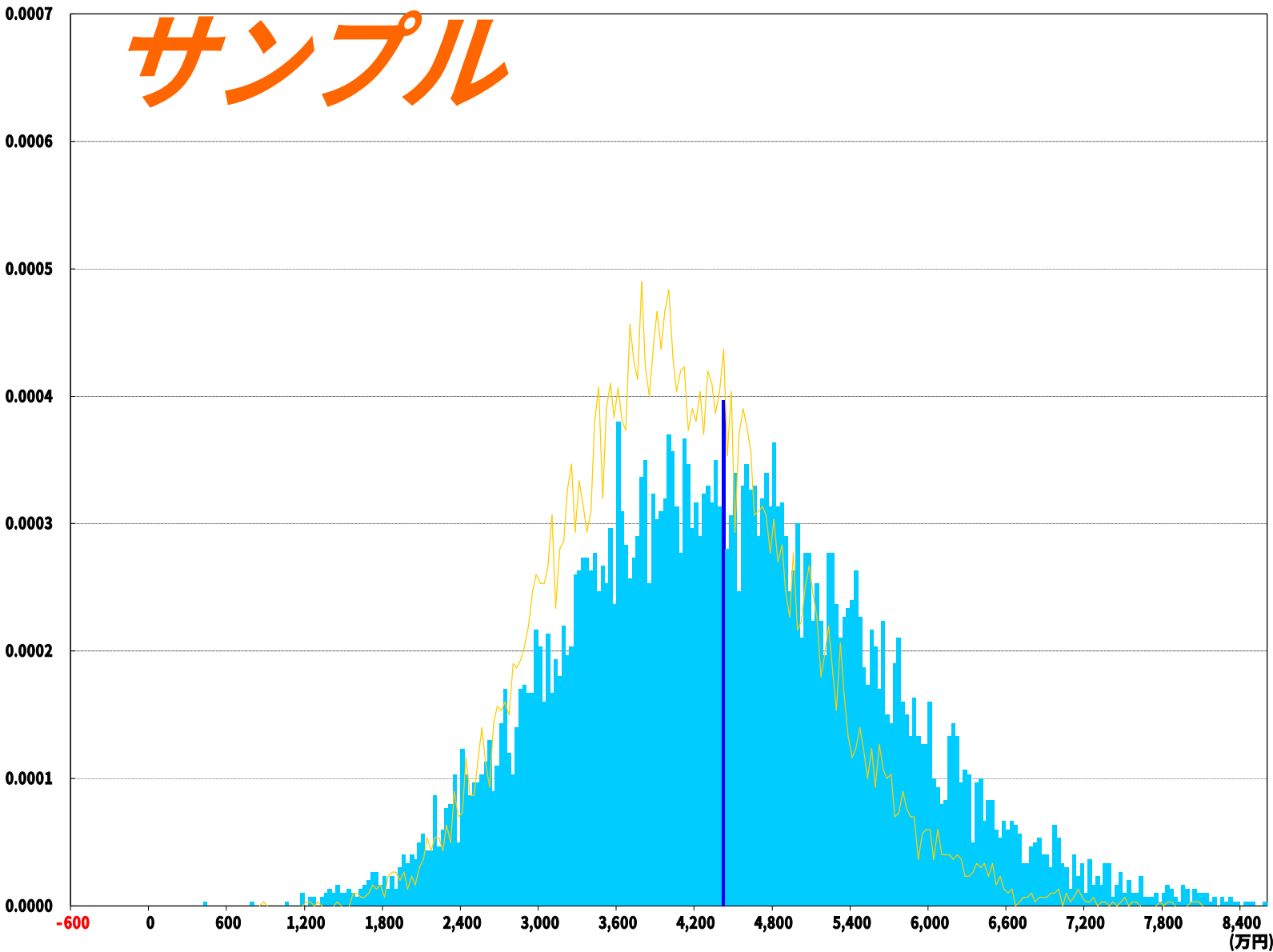
注) 横軸は2034年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報 (年末時点)		
太郎様	60歳	
花子様	58歳	
一郎様	34歳	
次郎様	31歳	

統計情報	
平均額	4,100万円
標準偏差	1,137万円
下側95%バリュアットリスク	2,329万円
上側95%バリュアットリスク	6,044万円

図表7-1-32-29 2035年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-32）

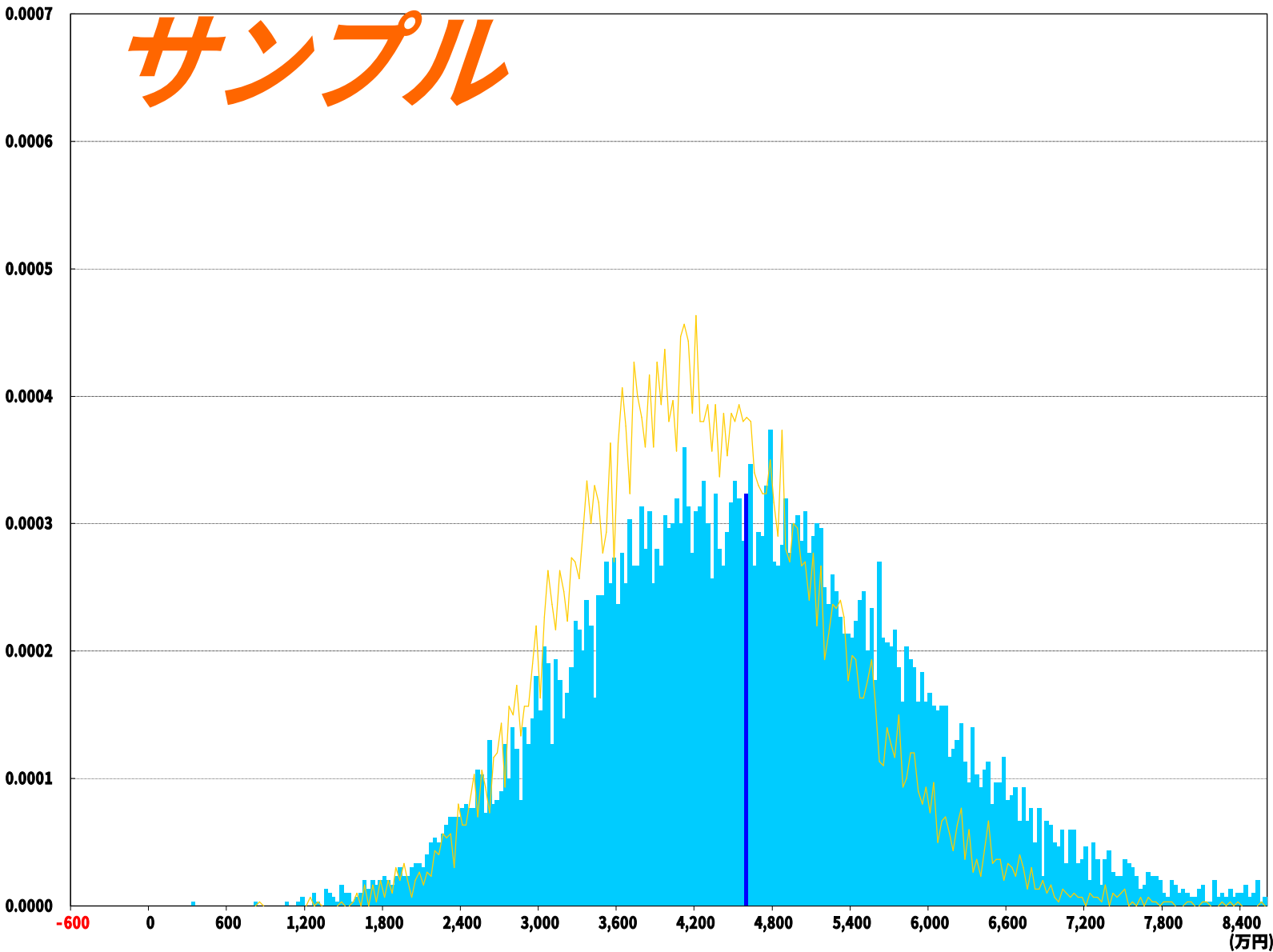


家族情報（年末時点）		
太郎様	61歳	
花子様	59歳	
一郎様	35歳	
次郎様	32歳	

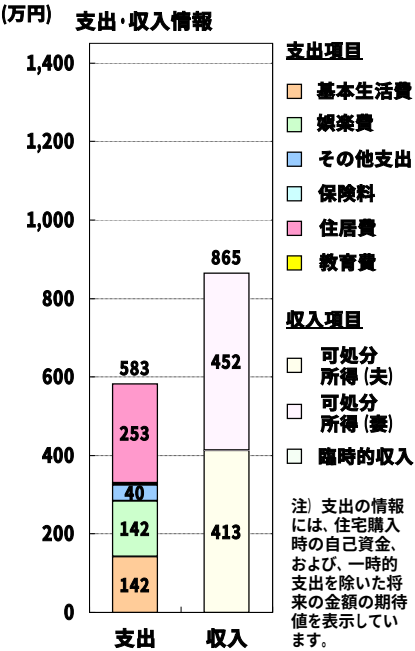
統計情報	
平均額	4,430万円
標準偏差	1,213万円
下側95%バリュアットリスク	2,534万円
上側95%バリュアットリスク	6,491万円

注) 横軸は2035年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-32-30 2036年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-32）



注）横軸は2036年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

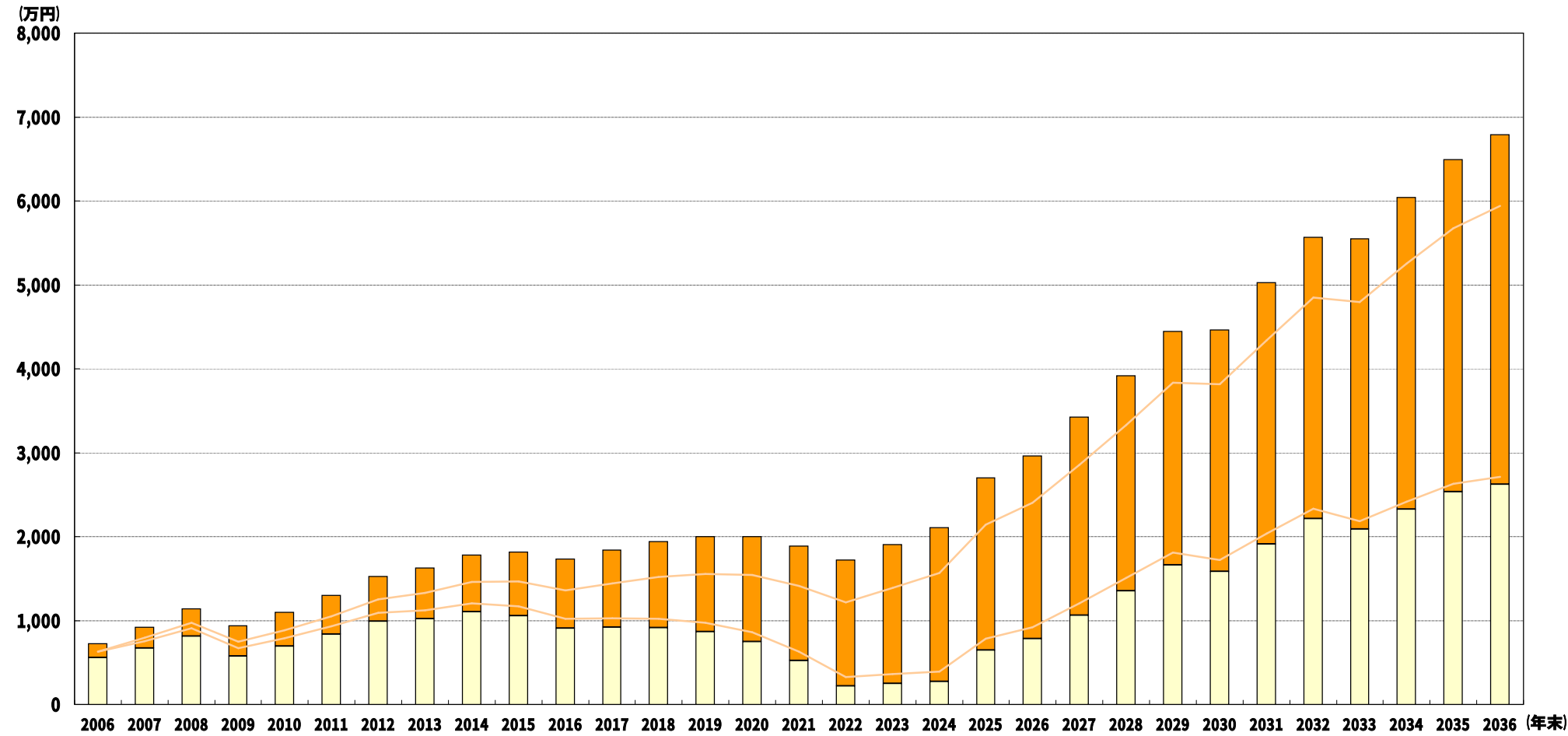


家族情報（年末時点）		
太郎様	62歳	
花子様	60歳	
一郎様	36歳	
次郎様	33歳	

統計情報	
平均額	4,620万円
標準偏差	1,278万円
下側95%バリュアットリスク	2,622万円
上側95%バリュアットリスク	6,789万円

図表8-1-32 90%確率での資金残高範囲の推移 (シナリオ1-32)

年	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	
経過年数	現在	1年後	2年後	3年後	4年後	5年後	6年後	7年後	8年後	9年後	10年後	11年後	12年後	13年後	14年後	15年後	16年後	17年後	18年後	19年後	20年後	21年後	22年後	23年後	24年後	25年後	26年後	27年後	28年後	29年後	30年後	
下側95%VaR	500	555	669	813	575	896	875	921	1,021	1,102	1,057	907	921	915	868	749	525	219	249	273	650	784	1,063	1,351	1,659	1,584	1,909	2,215	2,087	2,329	2,534	2,622
平均値	500	638	786	964	744	884	1,051	1,239	1,304	1,419	1,411	1,294	1,349	1,392	1,397	1,339	1,167	925	1,033	1,141	1,624	1,824	2,190	2,579	2,994	2,961	3,394	3,820	3,738	4,100	4,430	4,620
上側95%VaR	500	723	921	1,139	937	1,101	1,300	1,525	1,629	1,783	1,813	1,731	1,840	1,940	2,002	2,000	1,887	1,722	1,907	2,104	2,701	2,960	3,425	3,915	4,448	4,462	5,026	5,570	5,551	6,044	6,491	6,789



注) 横軸が年、縦軸が資金残高を表しています。将来の資金残高が90%の確率でオレンジ色の棒グラフの範囲の金額をとると推定されることを表しています。
オレンジ色の2本の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの90%確率での資金残高範囲の推移を比較のために表示したものです。

サンプル

シナリオ1-33 スキャンニングデータ

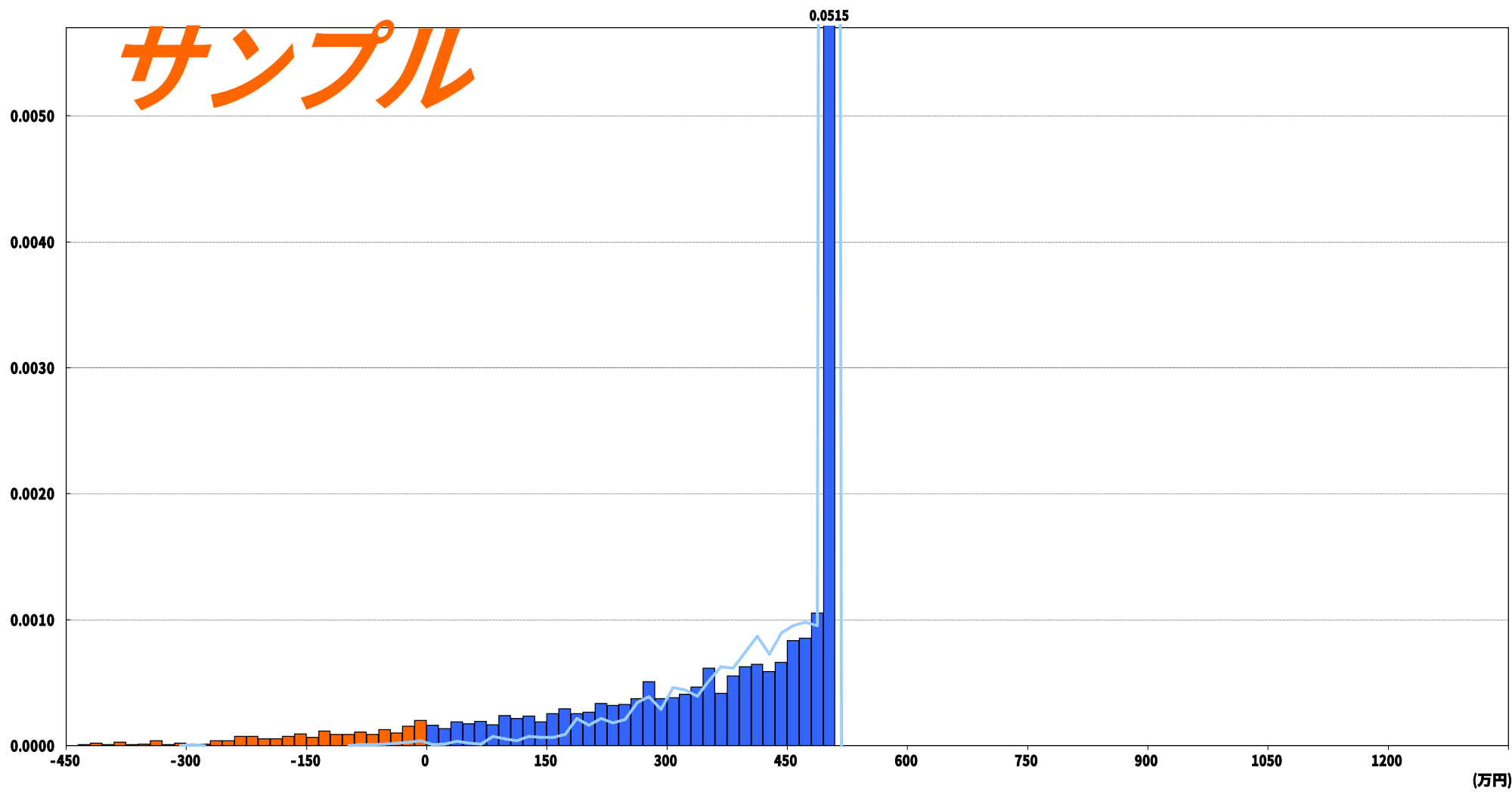
太郎様の給与カーブ	日本型
花子様の給与カーブ	日本型
無担保ローンの条件	使用しない
太郎様の給与収入	景気の影響の受けやすさは平均的
花子様の給与収入	景気の影響の受けやすさは平均的

期待超過リターン	3.5%
リスク資産ボラティリティ	25.0%

投資額	300万円
追加条件	年初の資金残高、または、年初の資金残高にその年に予定される収支を加えた金額が200万円に満たない場合は、その年の投資を行わない。また、投資を行う場合、年初の資金残高から200万円を引いた差額と左記の投資金額のうち小さいほうの金額で投資を行う。

注1) スキャンニングデータは、グラフ間の比較のしやすさや重要な部分を見やすくする等の目的で、グラフ縦軸の上方の一部を表示していない場合があります。
この場合、縦軸の最大値をグラフの外側に数字で表示しています。

図表5-1-33 資金残高最小額の分布、および、破綻確率 (シナリオ1-33)



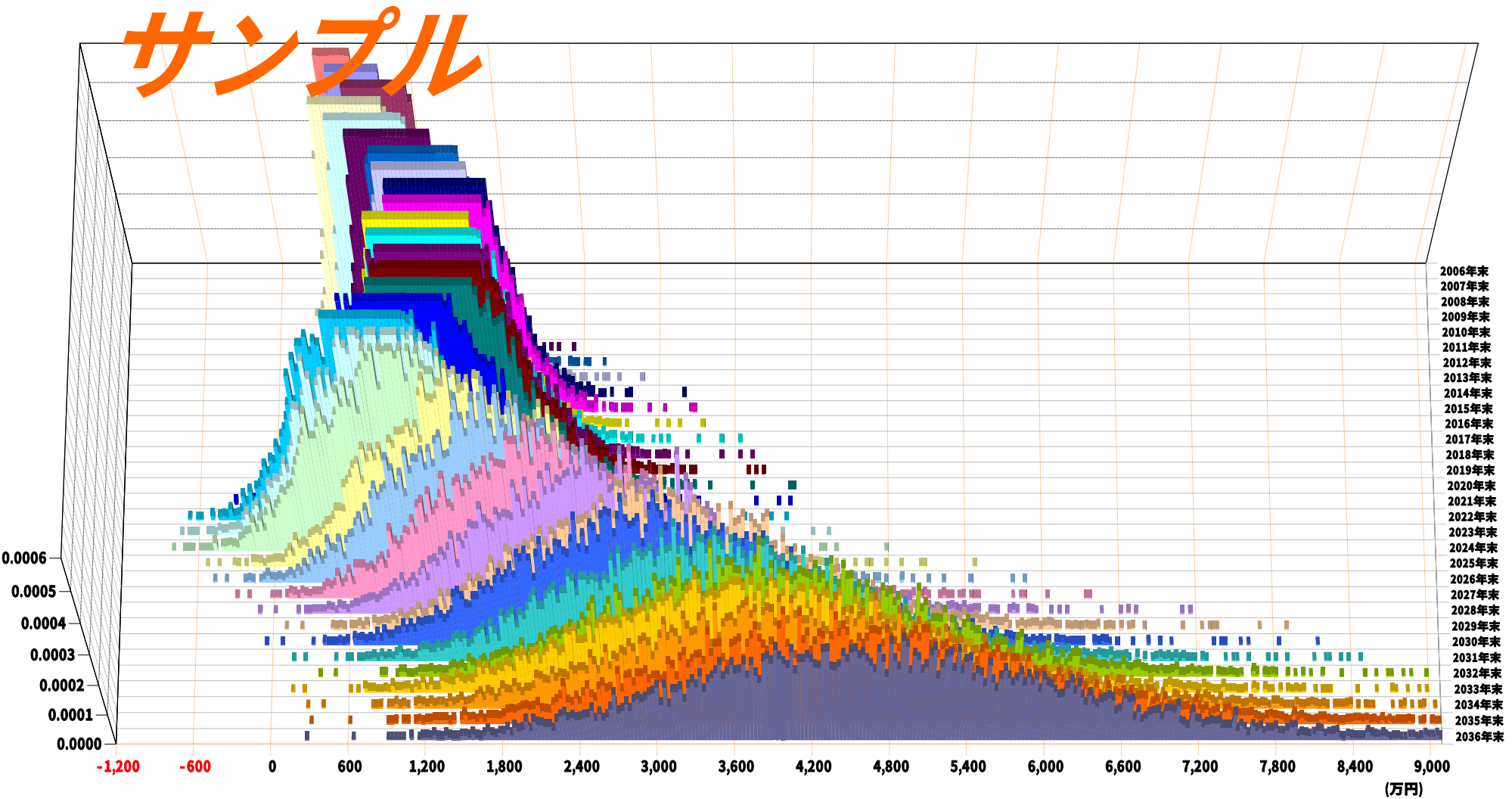
将来の支出を予定通り行えなくなる可能性 (破綻確率) は2.7%です。

平均額	446万円
標準偏差	141万円

下側95%バリュアットリスク	117万円
上側95%バリュアットリスク	509万円

注) 横軸は将来に渡っての資金残高の最小額、縦軸はその資金残高の最小額が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、棒グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。
資金残高の最小額がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色で表示しています。この部分の面積が破綻確率となります。
水色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高最小額の分布を比較のために表示したものです。

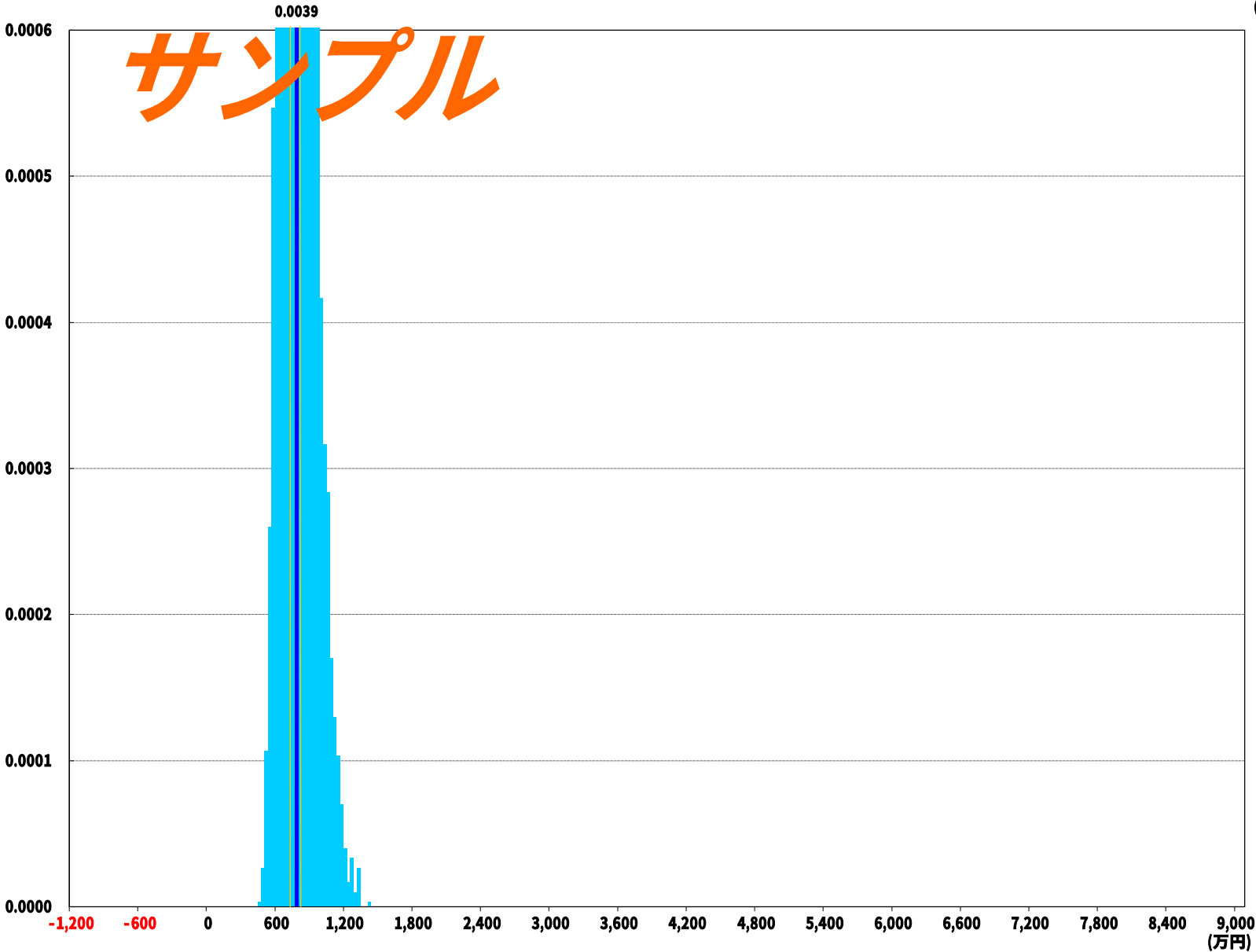
図表6-1-33 資金残高分布の推移 (シナリオ1-33)



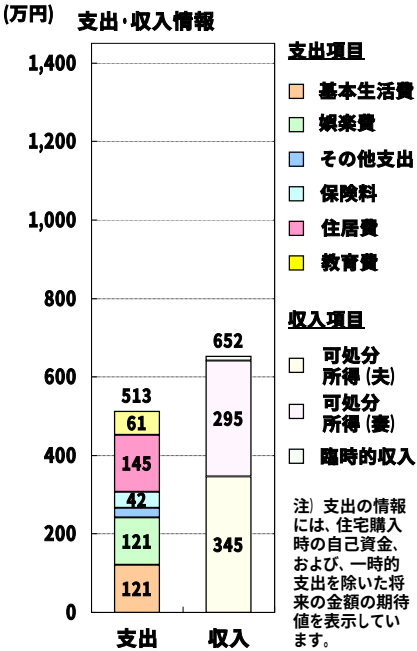
シナリオID	太郎様の給与カーブ	花子様の給与カーブ	無担保ローンの条件	資金残高最小額95%ハ'リュ-アットリスク	破綻確率
1-33	日本型	日本型	使用しない	117万円	2.7%

注) 横軸が資金残高、縦軸がその資金残高が発生する確率、奥行軸が年を表しています。将来の資金残高分布の変化をダイナミックに表示することを目的としたグラフであるため、数字や形状が分かりにくい部分があります。
詳細については次ページ以降の各年ごとの資金残高の分布をご参照下さい。

図表7-1-33-1 2007年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-33）



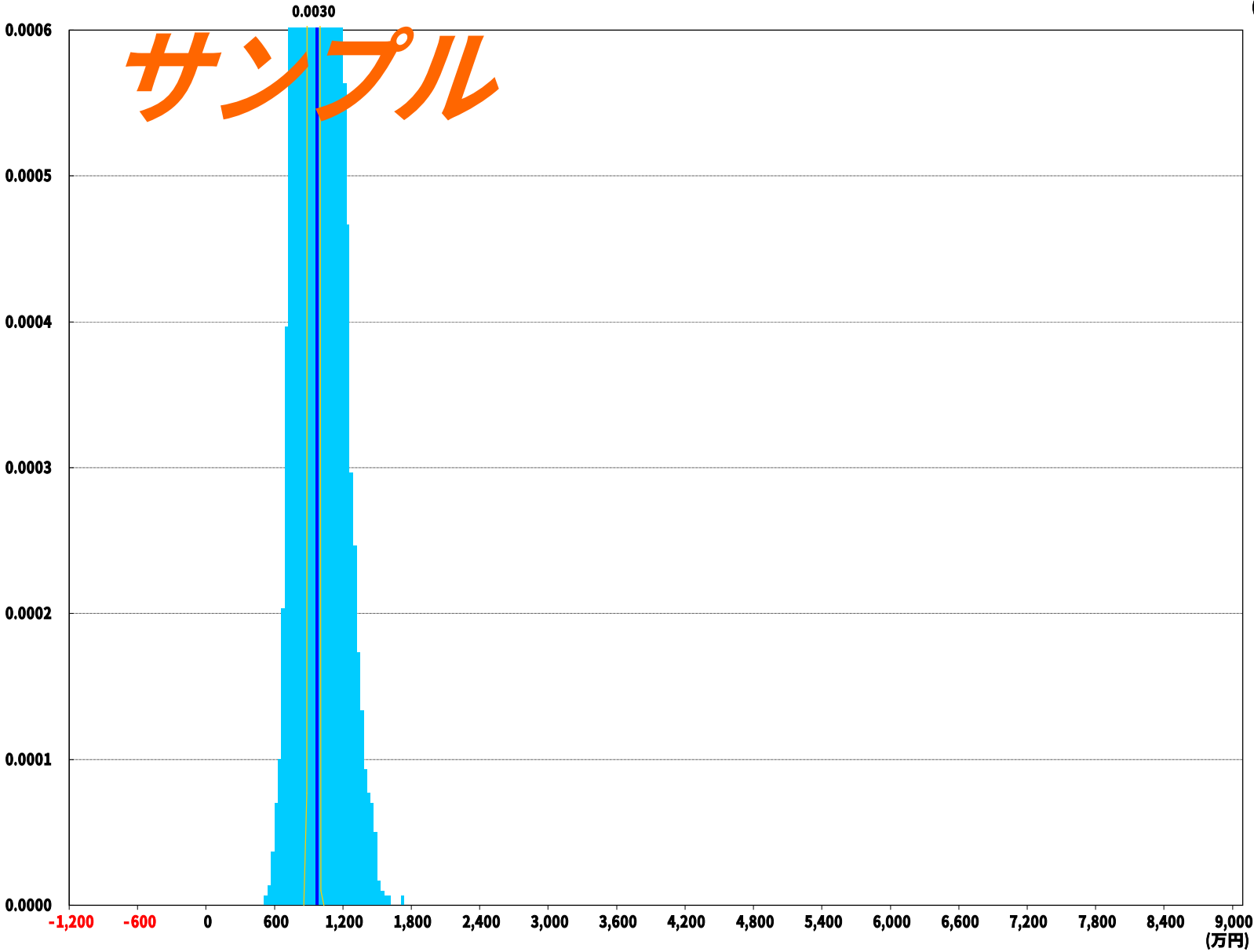
注) 横軸は2007年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



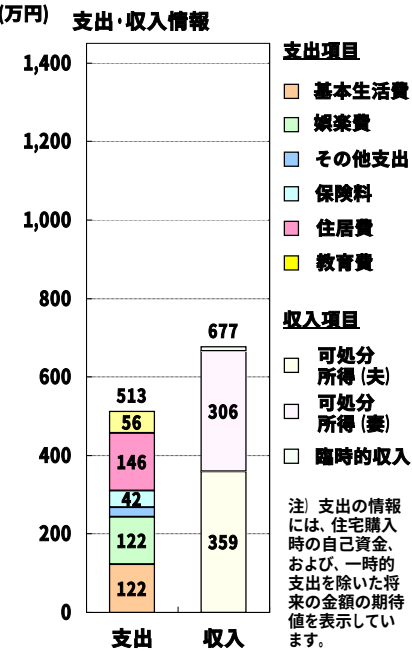
家族情報（年末時点）		
太郎様	33歳	
花子様	31歳	
一郎様	7歳	小学生
次郎様	4歳	幼稚園生

統計情報	
平均額	793万円
標準偏差	113万円
下側95%バリュアットリスク	621万円
上側95%バリュアットリスク	988万円

図表7-1-33-2 2008年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-33）



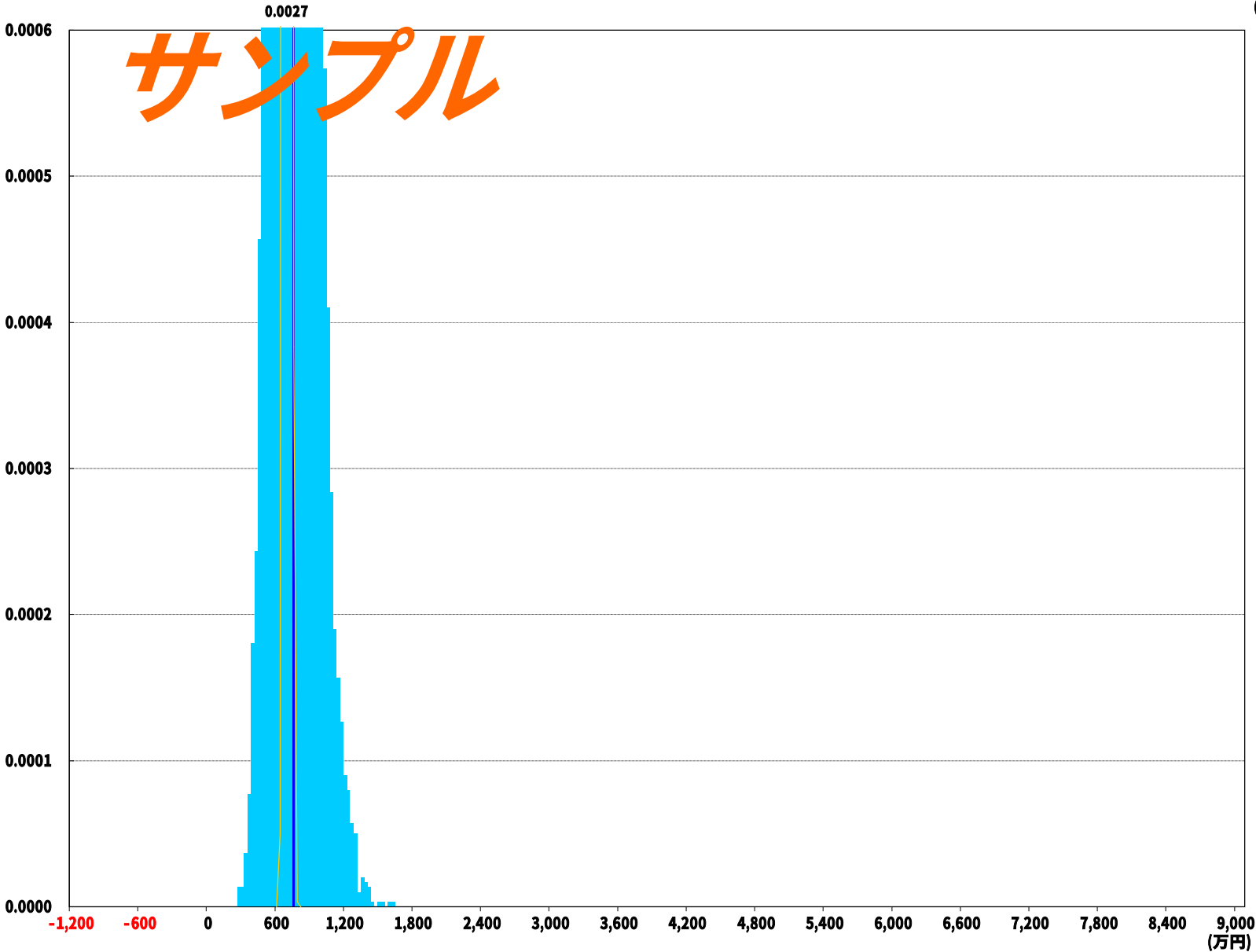
注) 横軸は2008年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



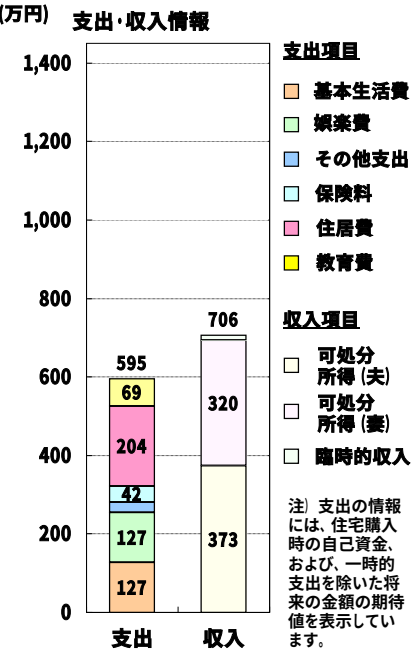
家族情報（年末時点）		
太郎様	34歳	
花子様	32歳	
一郎様	8歳	小学生
次郎様	5歳	幼稚園生

統計情報	
平均額	974万円
標準偏差	144万円
下側95%バリュアットリスク	757万円
上側95%バリュアットリスク	1,229万円

図表7-1-33-3 2009年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-33）



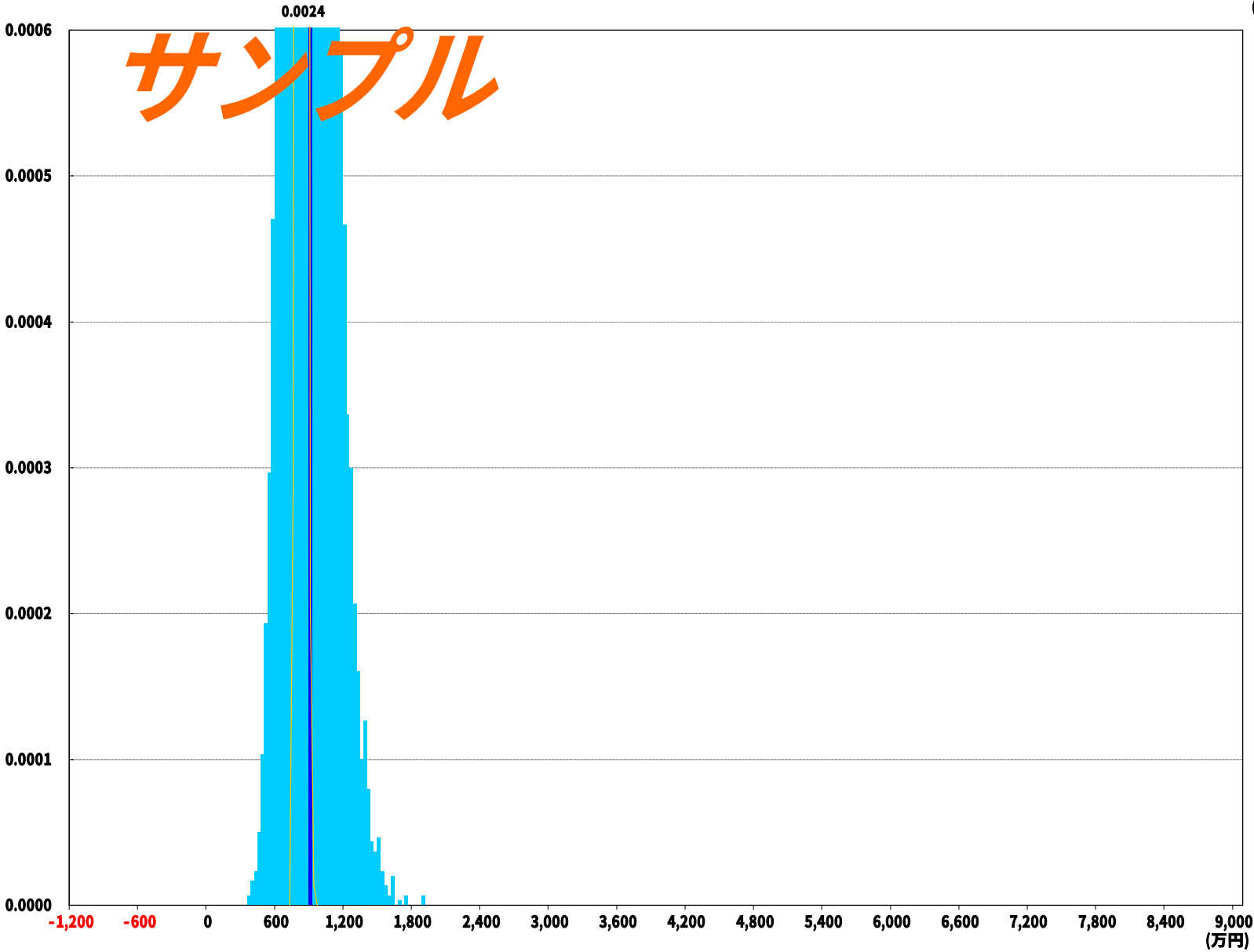
注) 横軸は2009年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



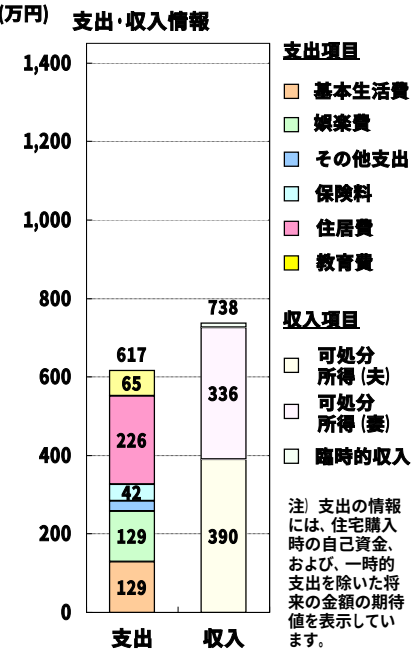
家族情報（年末時点）		
太郎様	35歳	
花子様	33歳	
一郎様	9歳	小学生
次郎様	6歳	小学生

統計情報	
平均額	758万円
標準偏差	163万円
下側95%バリュアットリスク	510万円
上側95%バリュアットリスク	1,042万円

図表7-1-33-4 2010年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-33）



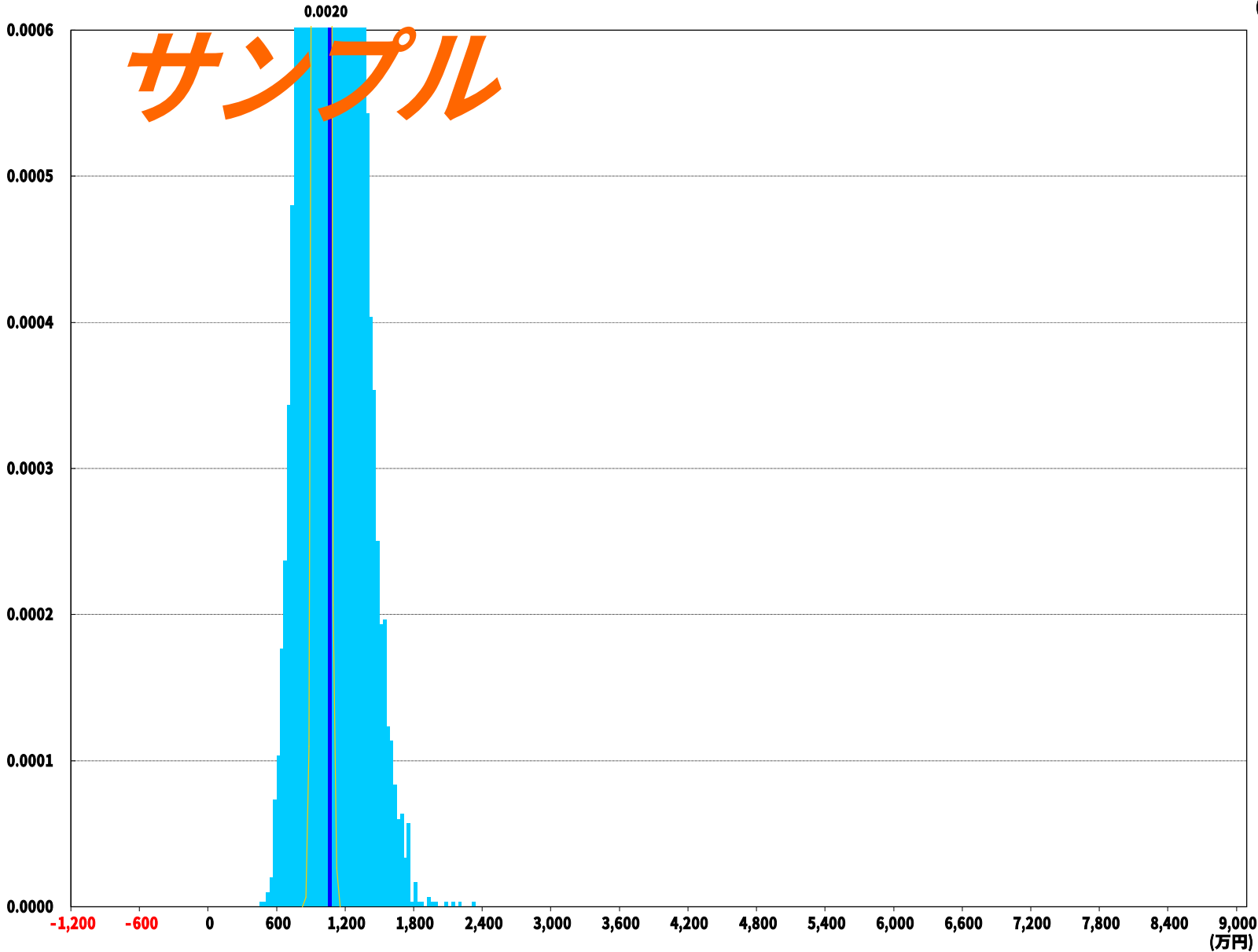
注) 横軸は2010年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



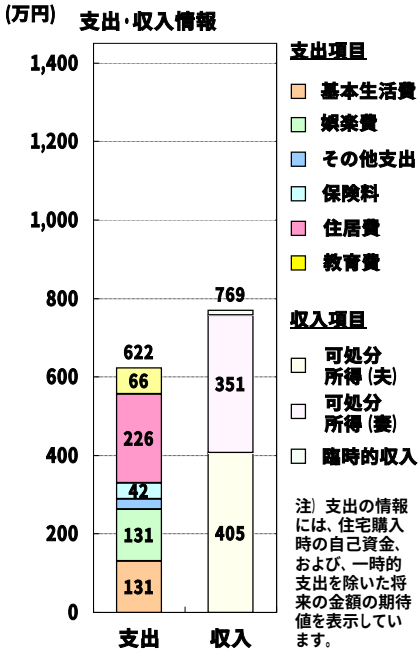
家族情報（年末時点）		
太郎様	36歳	
花子様	34歳	
一郎様	10歳	小学生
次郎様	7歳	小学生

統計情報	
平均額	901万円
標準偏差	183万円
下側95%バリュアットリスク	624万円
上側95%バリュアットリスク	1,220万円

図表7-1-33-5 2011年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-33)



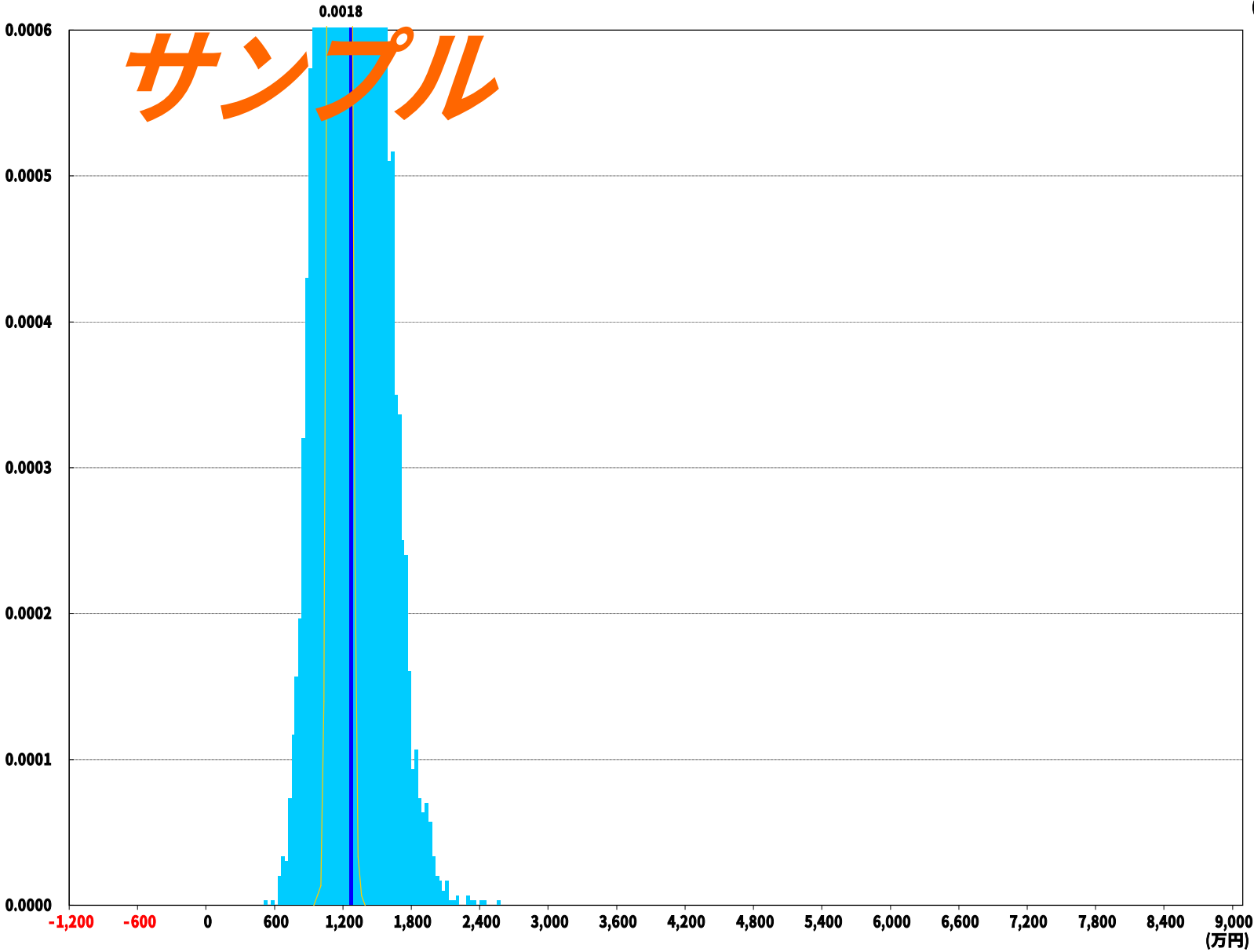
注) 横軸は2011年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



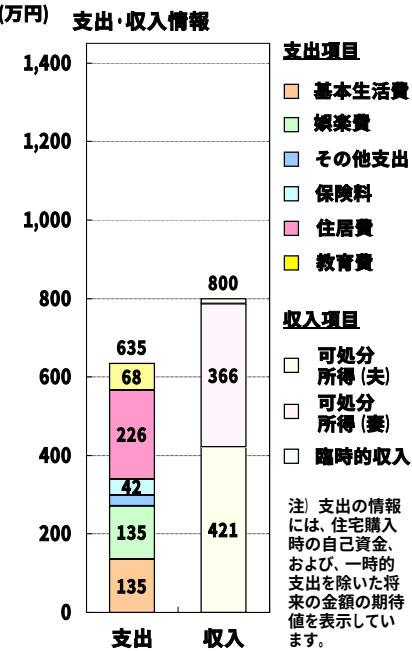
家族情報 (年末時点)		
太郎様	37歳	
花子様	35歳	
一郎様	11歳	小学生
次郎様	8歳	小学生

統計情報	
平均額	1,072万円
標準偏差	206万円
下側95%バリュアットリスク	760万円
上側95%バリュアットリスク	1,434万円

図表7-1-33-6 2012年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-33）



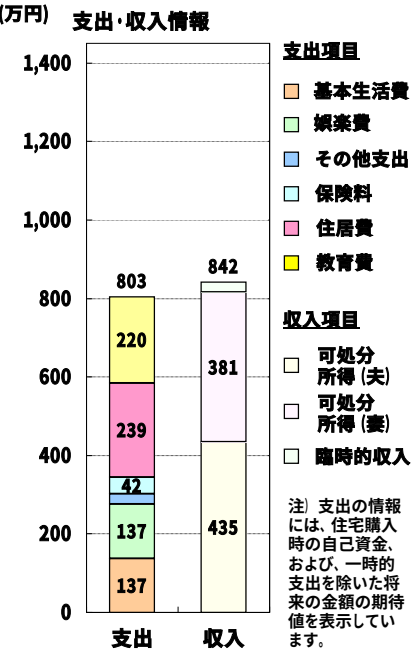
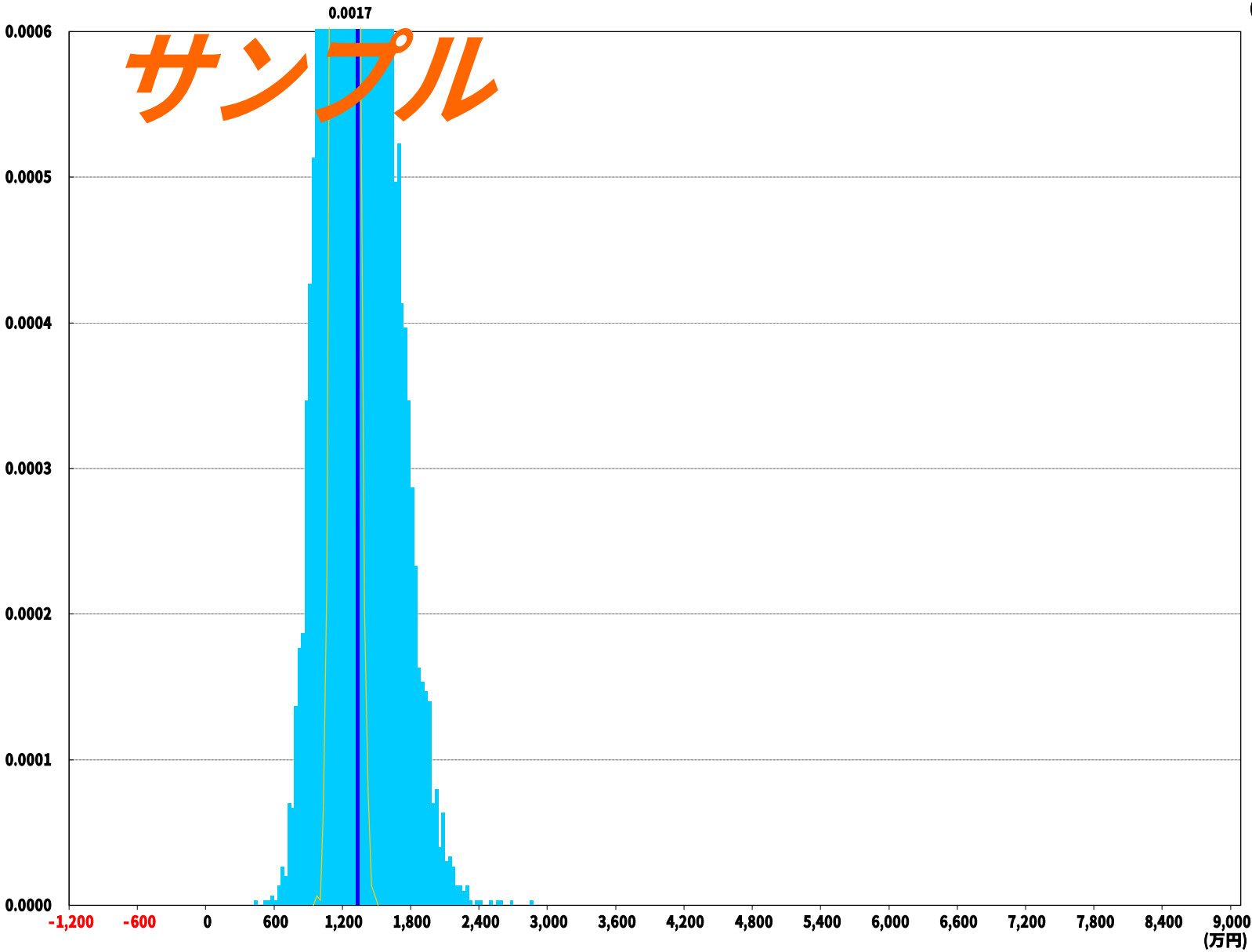
注) 横軸は2012年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	38歳	
花子様	36歳	
一郎様	12歳	小学生
次郎様	9歳	小学生

統計情報	
平均額	1,265万円
標準偏差	233万円
下側95%バリュアットリスク	915万円
上側95%バリュアットリスク	1,673万円

図表7-1-33-7 2013年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-33)

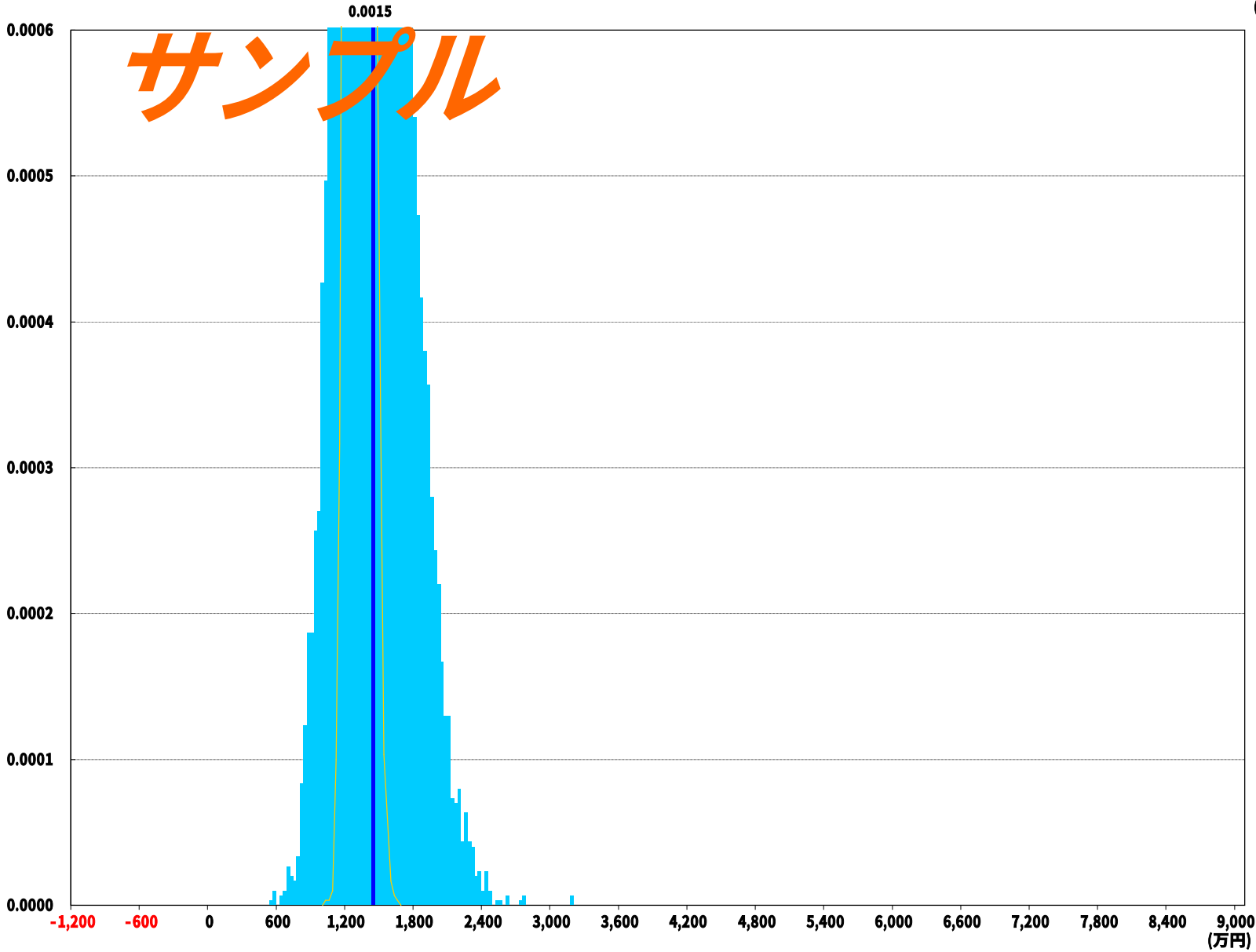


家族情報 (年末時点)		
太郎様	39歳	
花子様	37歳	
一郎様	13歳	中学生
次郎様	10歳	小学生

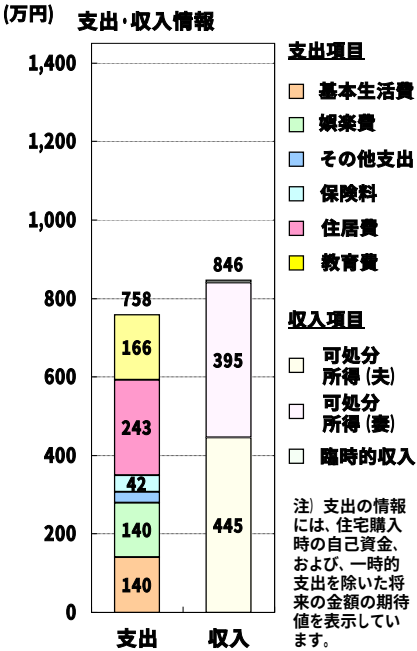
統計情報	
平均額	1,334万円
標準偏差	259万円
下側95%バリュアットリスク	940万円
上側95%バリュアットリスク	1,789万円

注) 横軸は2013年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-33-8 2014年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-33）



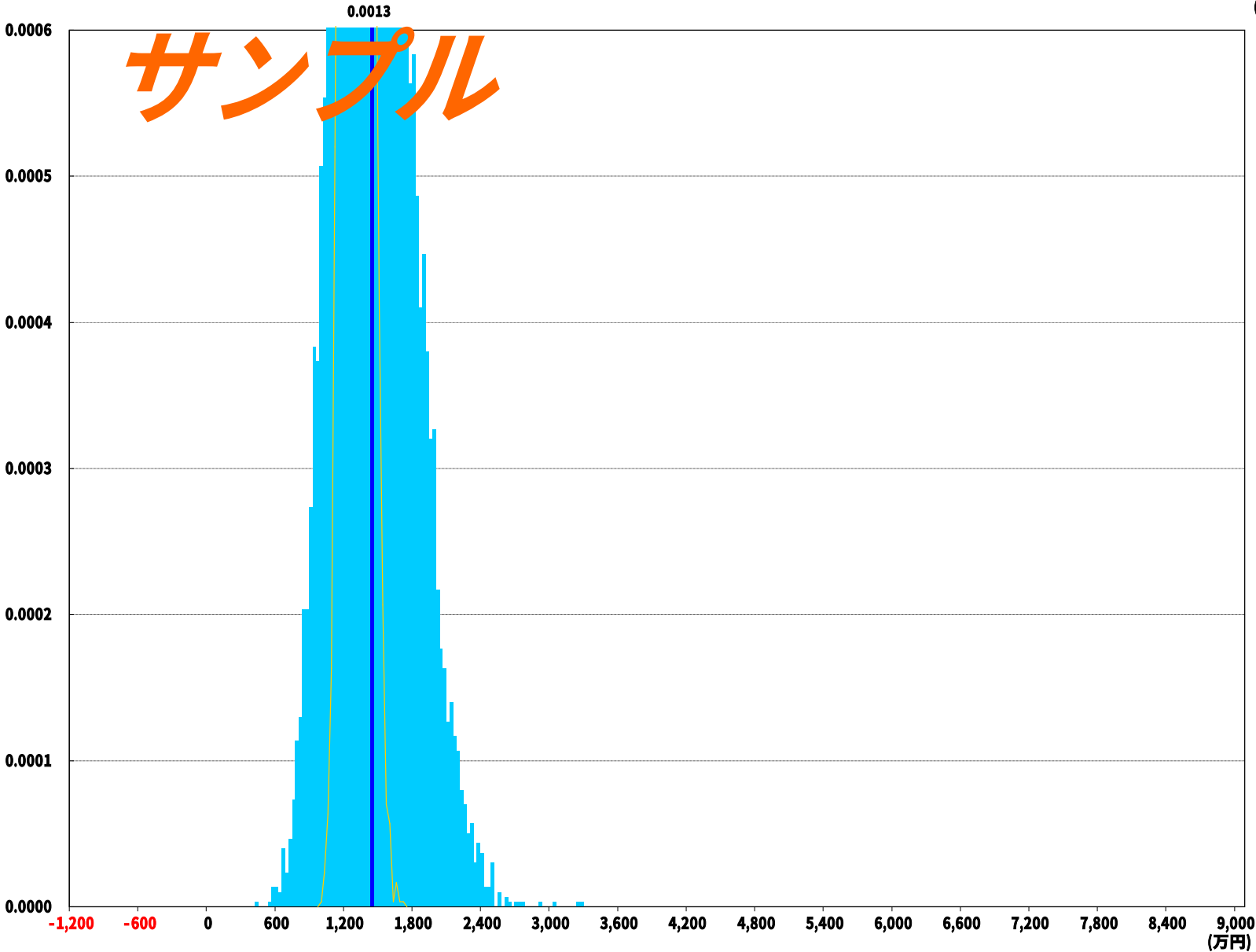
注) 横軸は2014年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



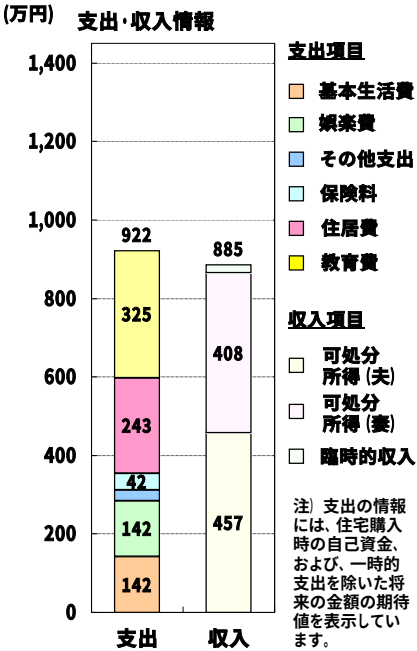
家族情報（年末時点）		
太郎様	40歳	
花子様	38歳	
一郎様	14歳	中学生
次郎様	11歳	小学生

統計情報	
平均額	1,453万円
標準偏差	286万円
下側95%バリュアットリスク	1,020万円
上側95%バリュアットリスク	1,954万円

図表7-1-33-9 2015年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-33）



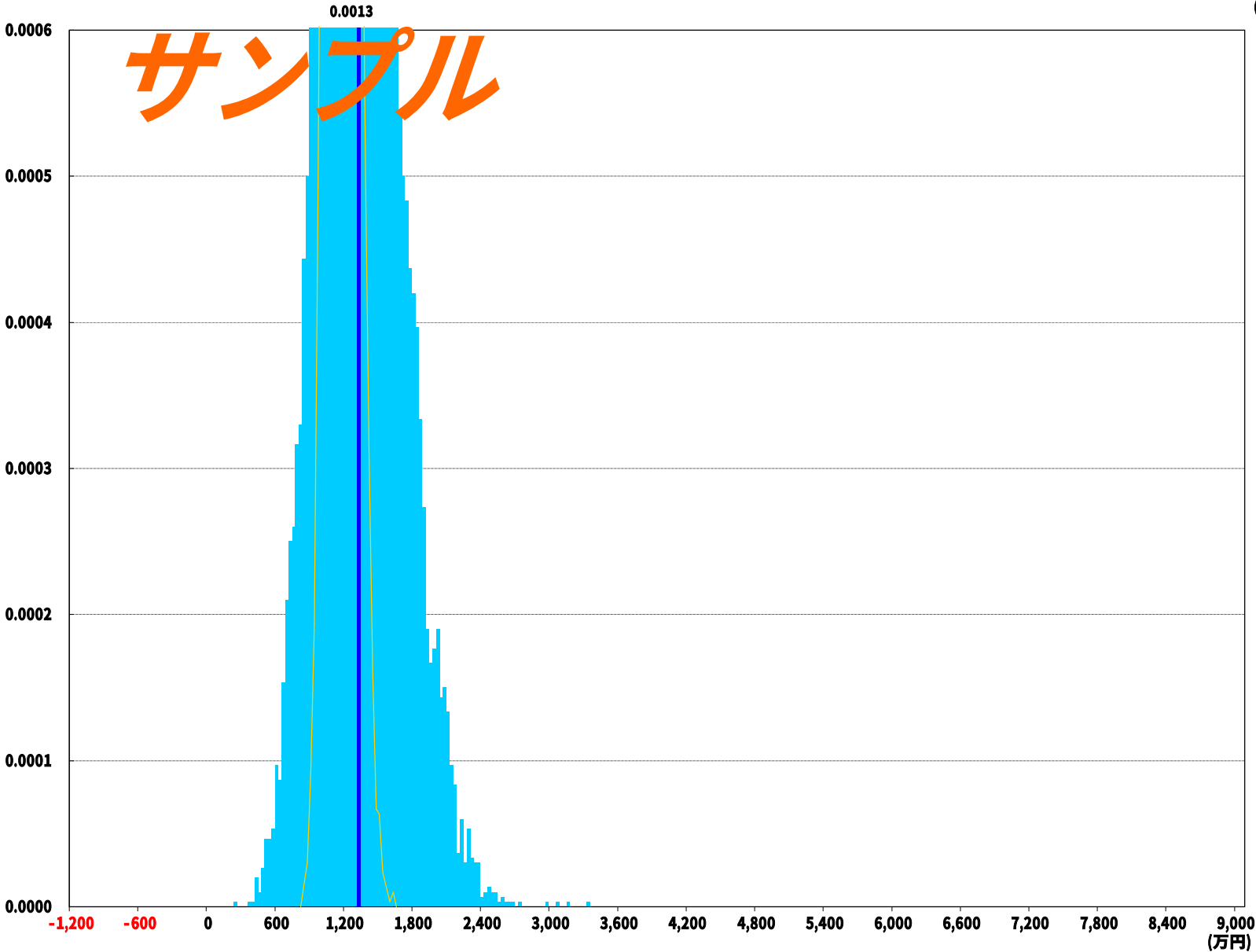
注) 横軸は2015年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。
面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。
オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



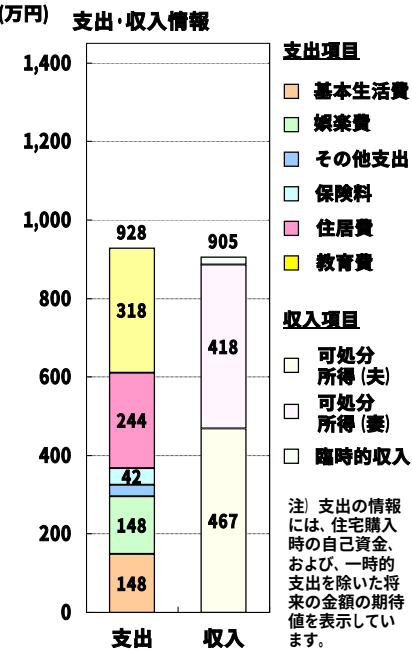
家族情報（年末時点）		
太郎様	41歳	
花子様	39歳	
一郎様	15歳	中学生
次郎様	12歳	中学生

統計情報	
平均額	1,449万円
標準偏差	315万円
下側95%バリュアットリスク	971万円
上側95%バリュアットリスク	1,996万円

図表7-1-33-10 2016年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-33)



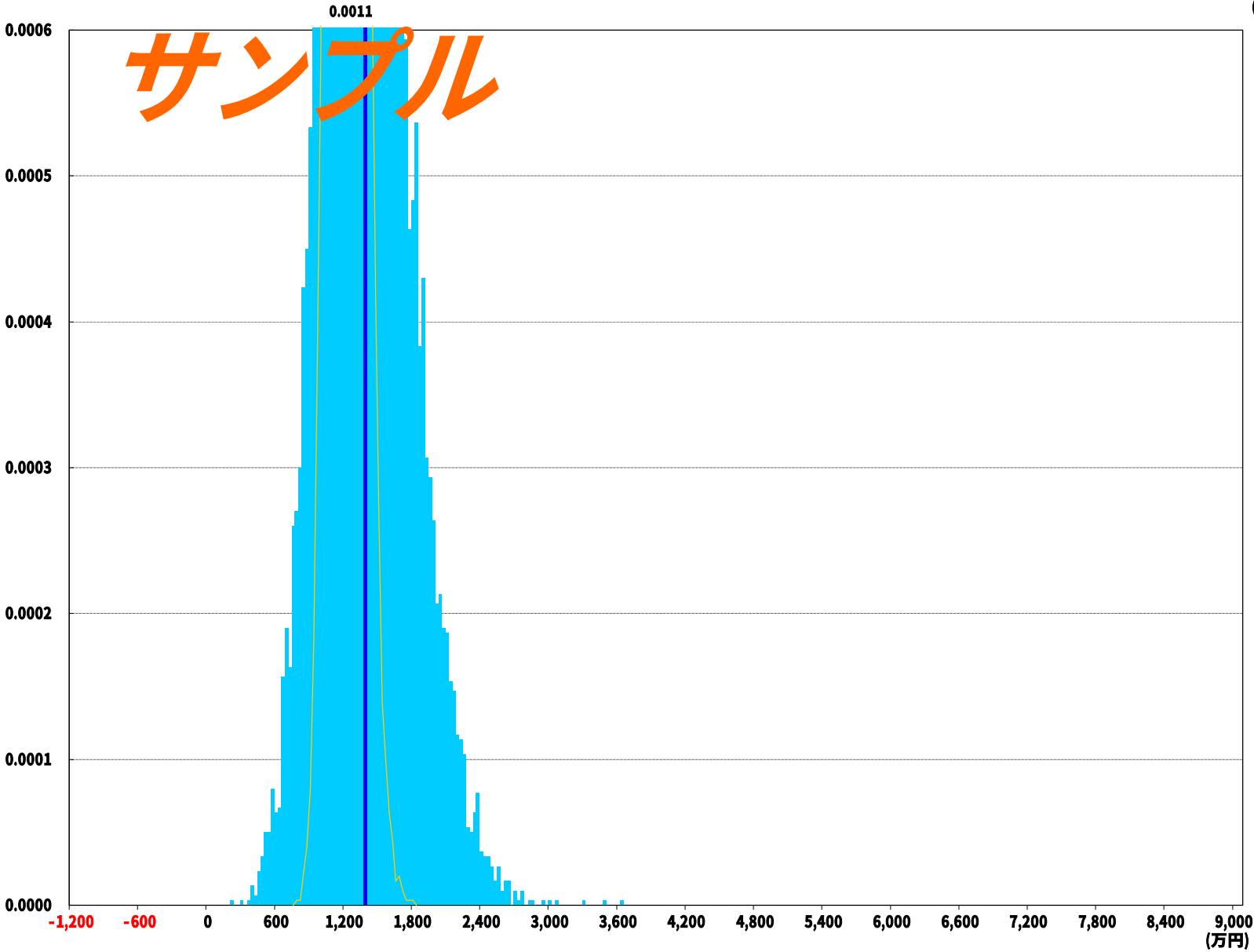
注) 横軸は2016年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



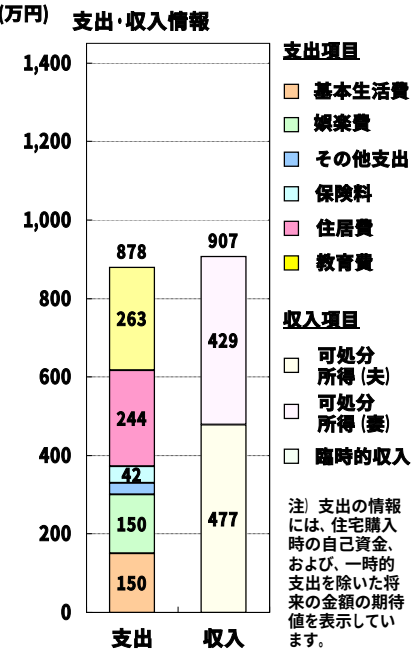
家族情報 (年末時点)		
太郎様	42歳	
花子様	40歳	
一郎様	16歳	高校生
次郎様	13歳	中学生

統計情報	
平均額	1,336万円
標準偏差	340万円
下側95%バリュアットリスク	817万円
上側95%バリュアットリスク	1,924万円

図表7-1-33-11 2017年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-33)



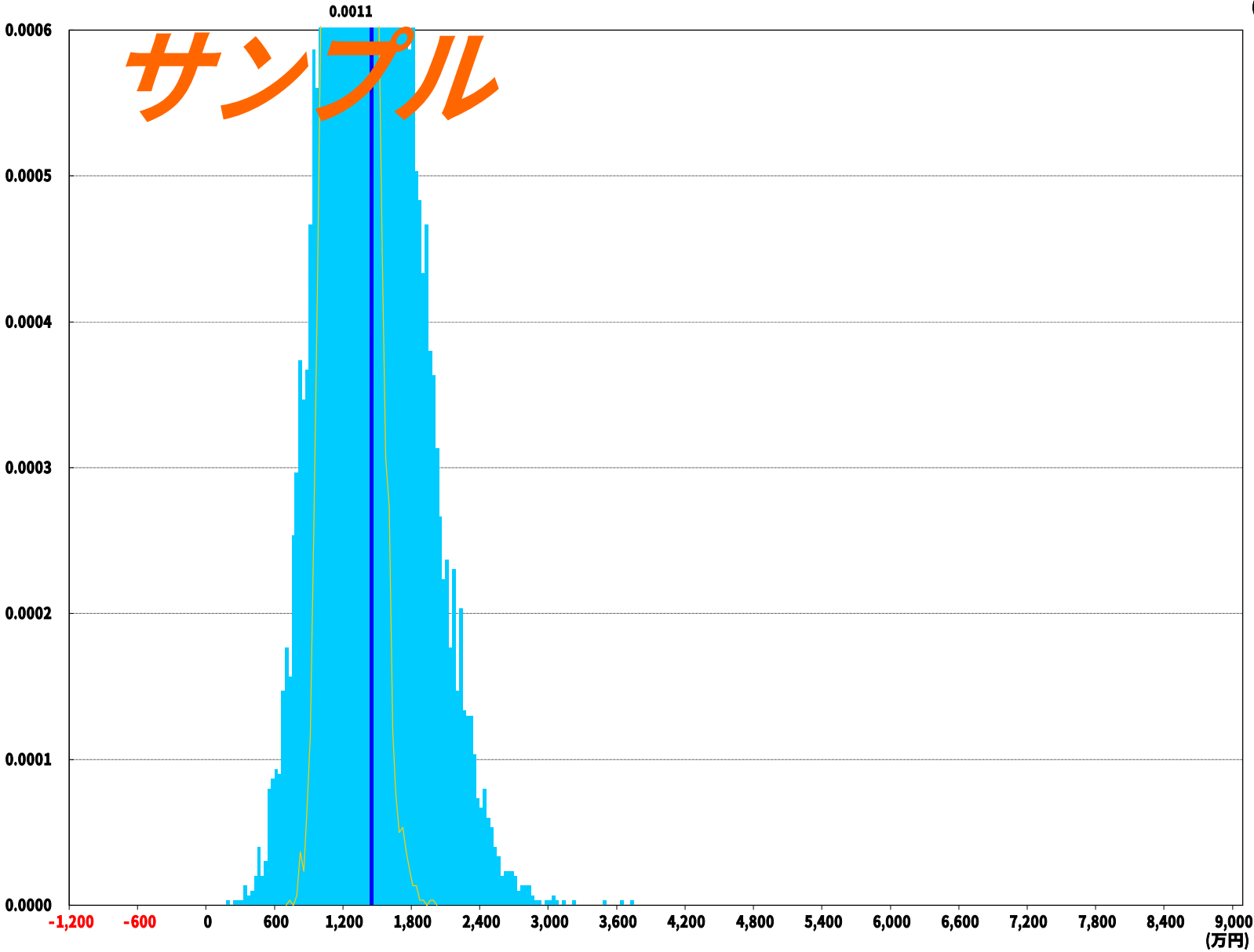
注) 横軸は2017年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。
面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。
オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



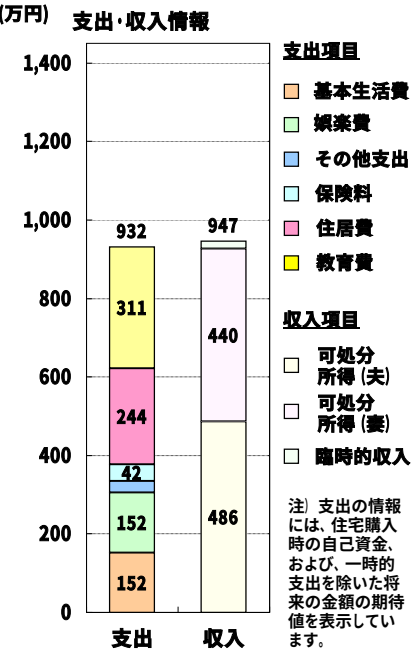
家族情報 (年末時点)		
太郎様	43歳	
花子様	41歳	
一郎様	17歳	高校生
次郎様	14歳	中学生

統計情報	
平均額	1,395万円
標準偏差	373万円
下側95%バリュアットリスク	833万円
上側95%バリュアットリスク	2,049万円

図表7-1-33-12 2018年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-33)



注) 横軸は2018年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



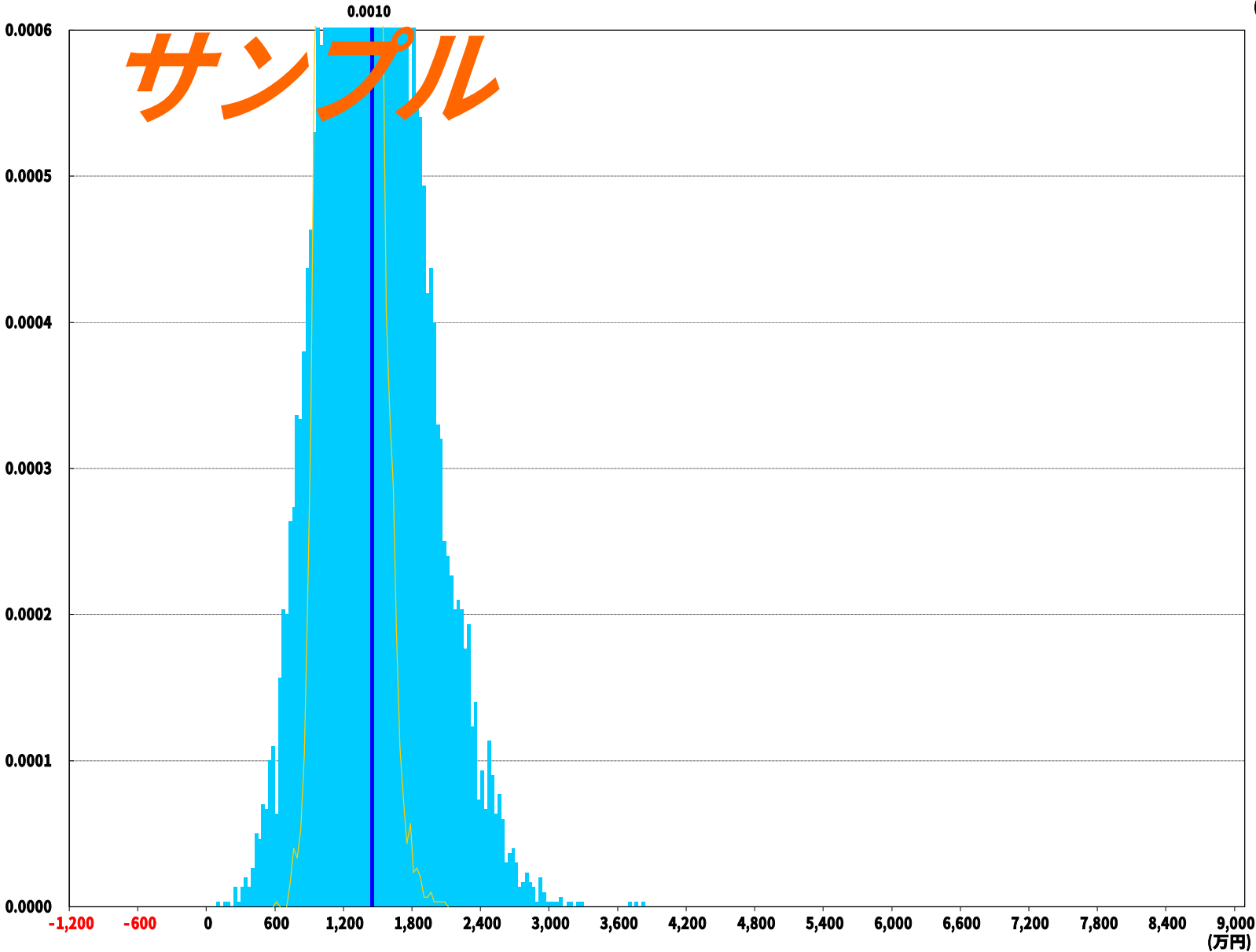
家族情報 (年末時点)

太郎様	44歳	
花子様	42歳	
一郎様	18歳	高校生
次郎様	15歳	高校生

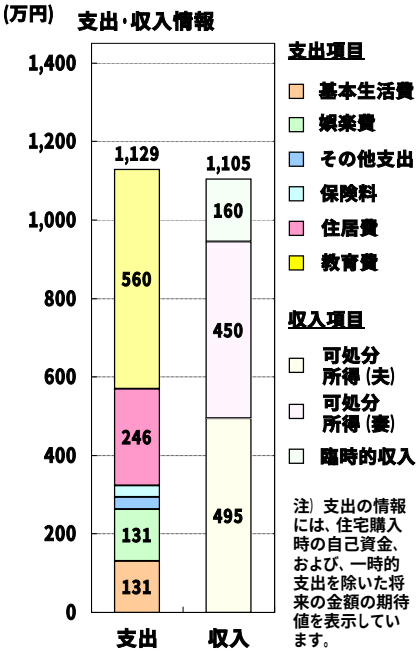
統計情報

平均額	1,444万円
標準偏差	408万円
下側95%バリュアットリスク	821万円
上側95%バリュアットリスク	2,163万円

図表7-1-33-13 2019年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-33)



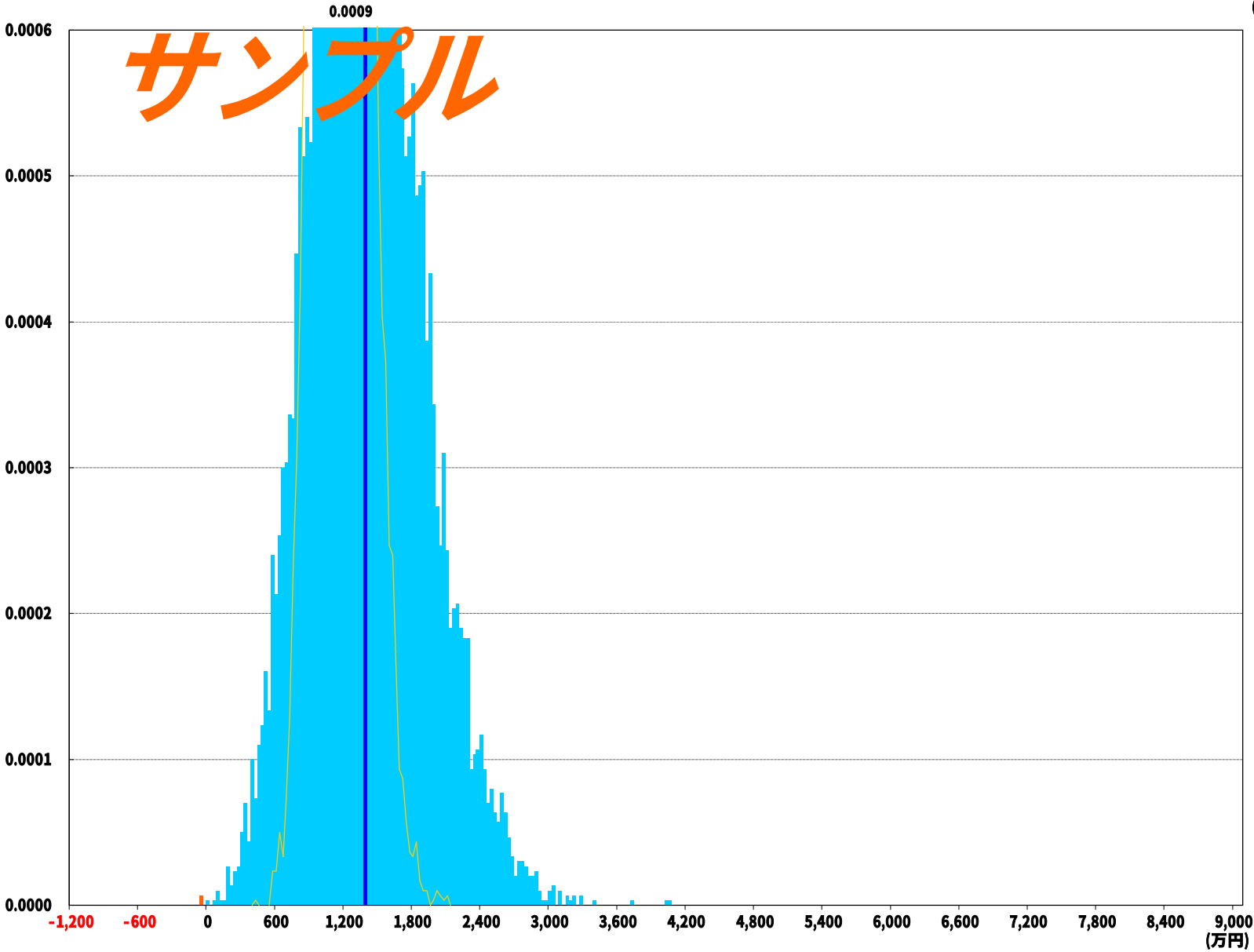
注) 横軸は2019年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。
面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。
オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



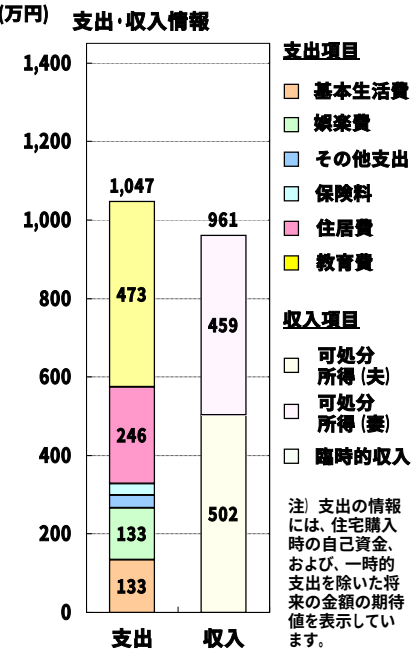
家族情報 (年末時点)		
太郎様	45歳	
花子様	43歳	
一郎様	19歳	大学生
次郎様	16歳	高校生

統計情報	
平均額	1,454万円
標準偏差	444万円
下側95%バリュアットリスク	776万円
上側95%バリュアットリスク	2,235万円

図表7-1-33-14 2020年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-33）



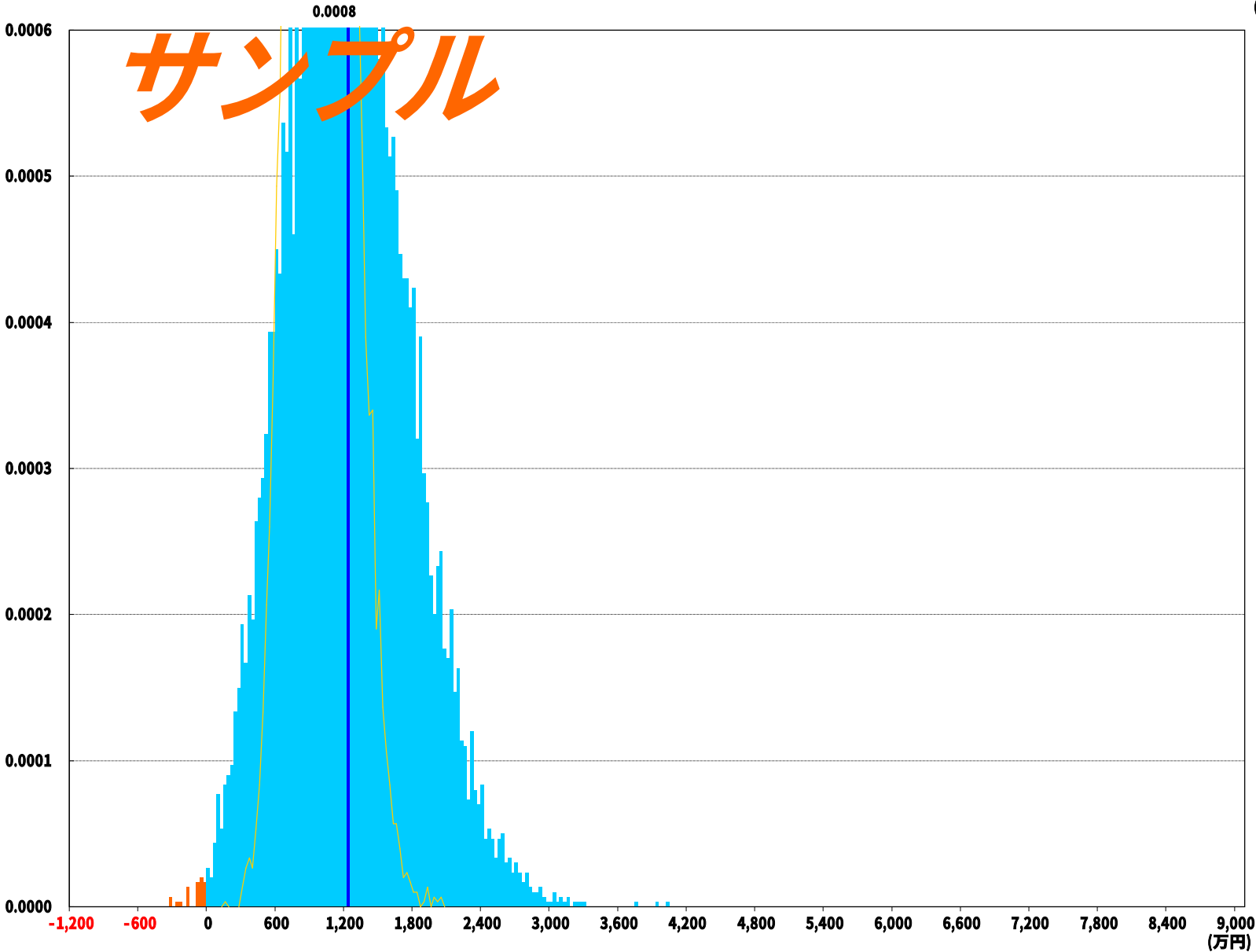
注) 横軸は2020年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



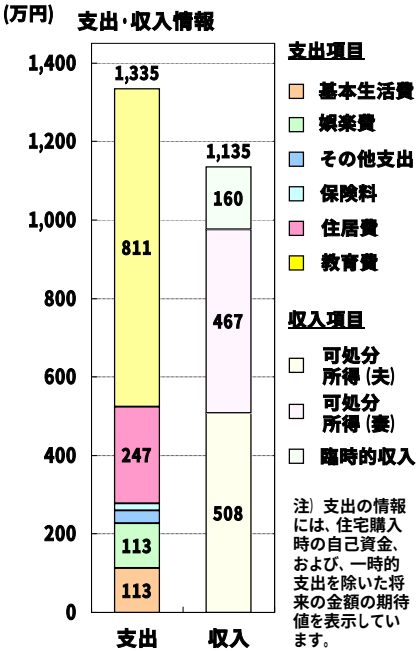
家族情報（年末時点）		
太郎様	46歳	
花子様	44歳	
一郎様	20歳	大学生
次郎様	17歳	高校生

統計情報	
平均額	1,400万円
標準偏差	484万円
下側95%バリュアットリスク	657万円
上側95%バリュアットリスク	2,244万円

図表7-1-33-15 2021年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-33)



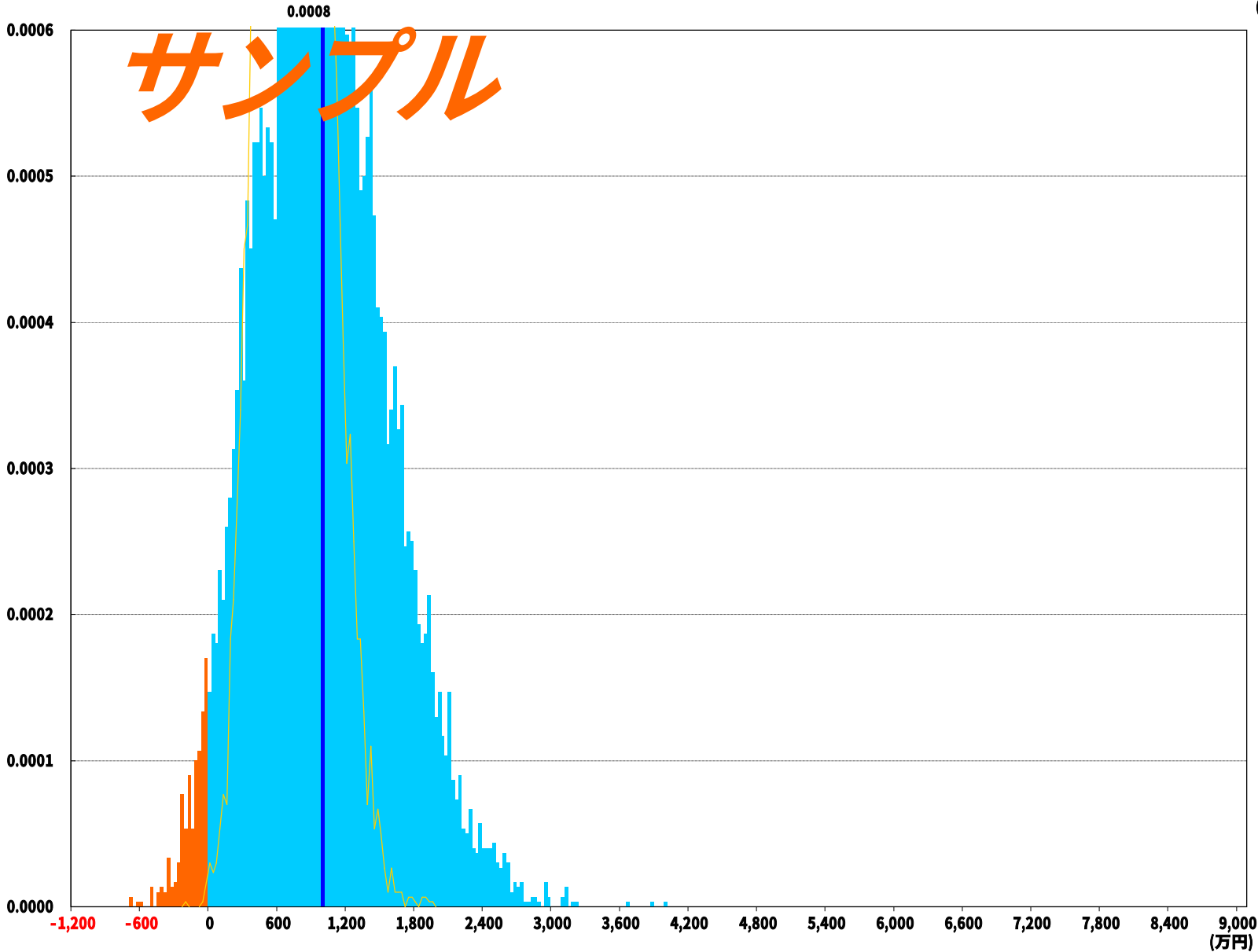
注) 横軸は2021年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



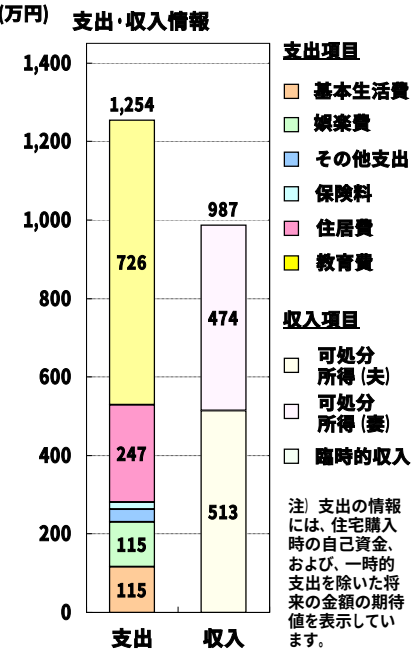
家族情報 (年末時点)		
太郎様	47歳	
花子様	45歳	
一郎様	21歳	大学生
次郎様	18歳	大学生

統計情報	
平均額	1,232万円
標準偏差	523万円
下側95%バリュアットリスク	425万円
上側95%バリュアットリスク	2,140万円

図表7-1-33-16 2022年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-33）



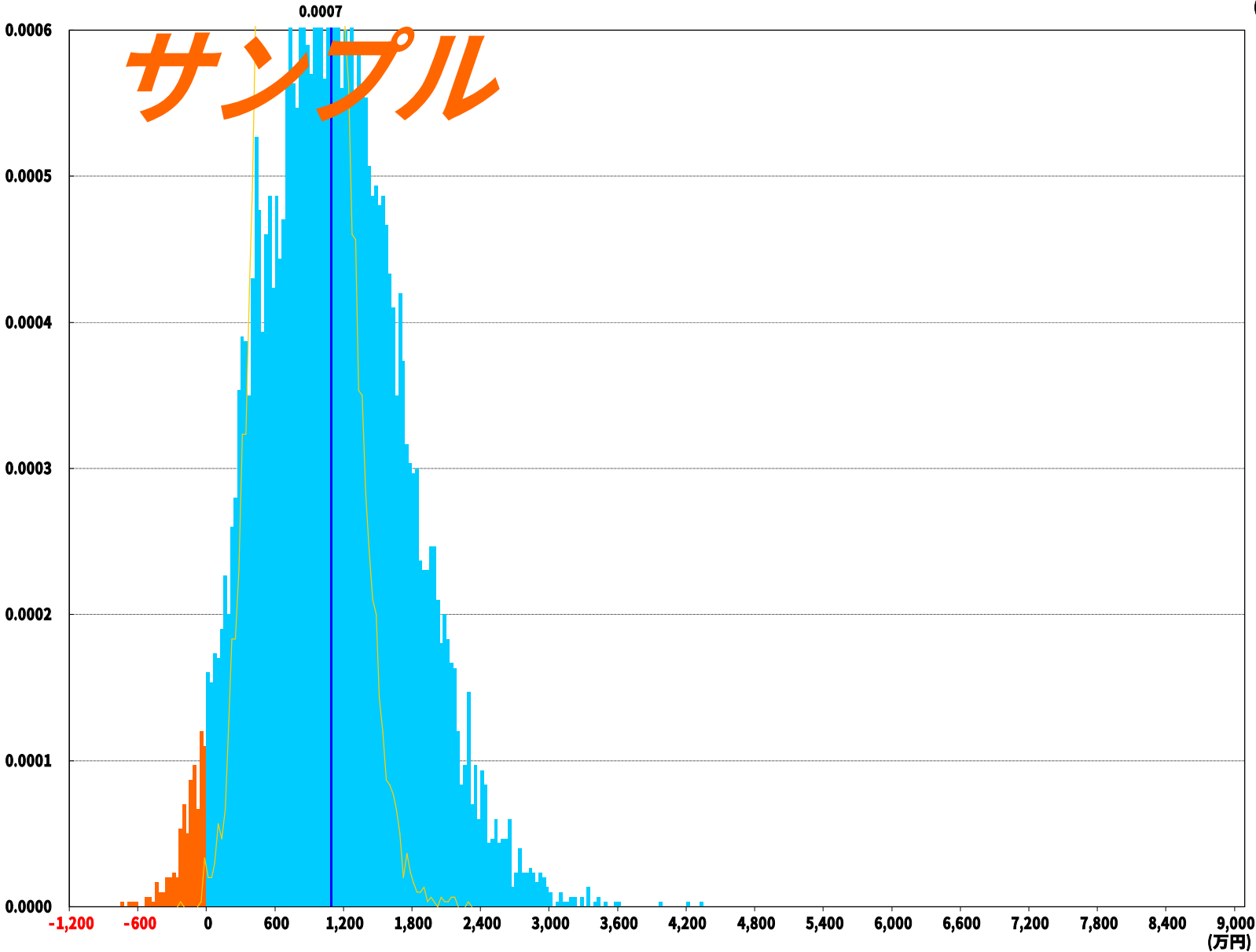
注) 横軸は2022年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



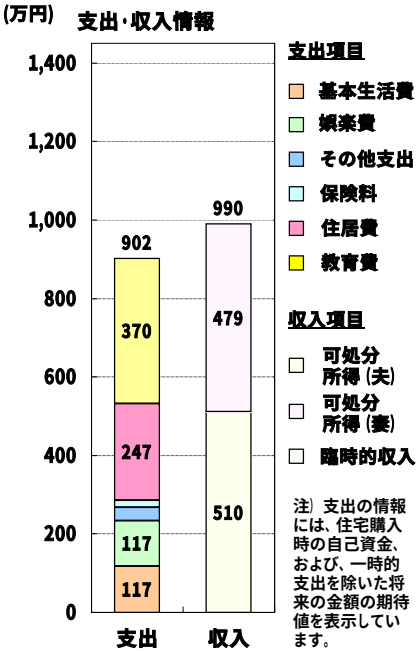
家族情報（年末時点）		
太郎様	48歳	
花子様	46歳	
一郎様	22歳	大学生
次郎様	19歳	大学生

統計情報	
平均額	994万円
標準偏差	567万円
下側95%バリュアットリスク	118万円
上側95%バリュアットリスク	1,972万円

図表7-1-33-17 2023年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-33）



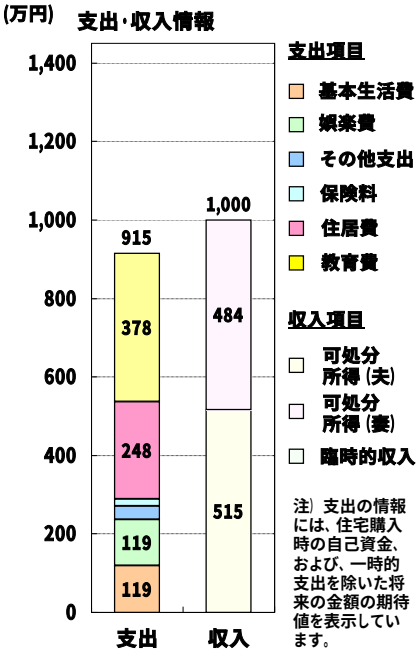
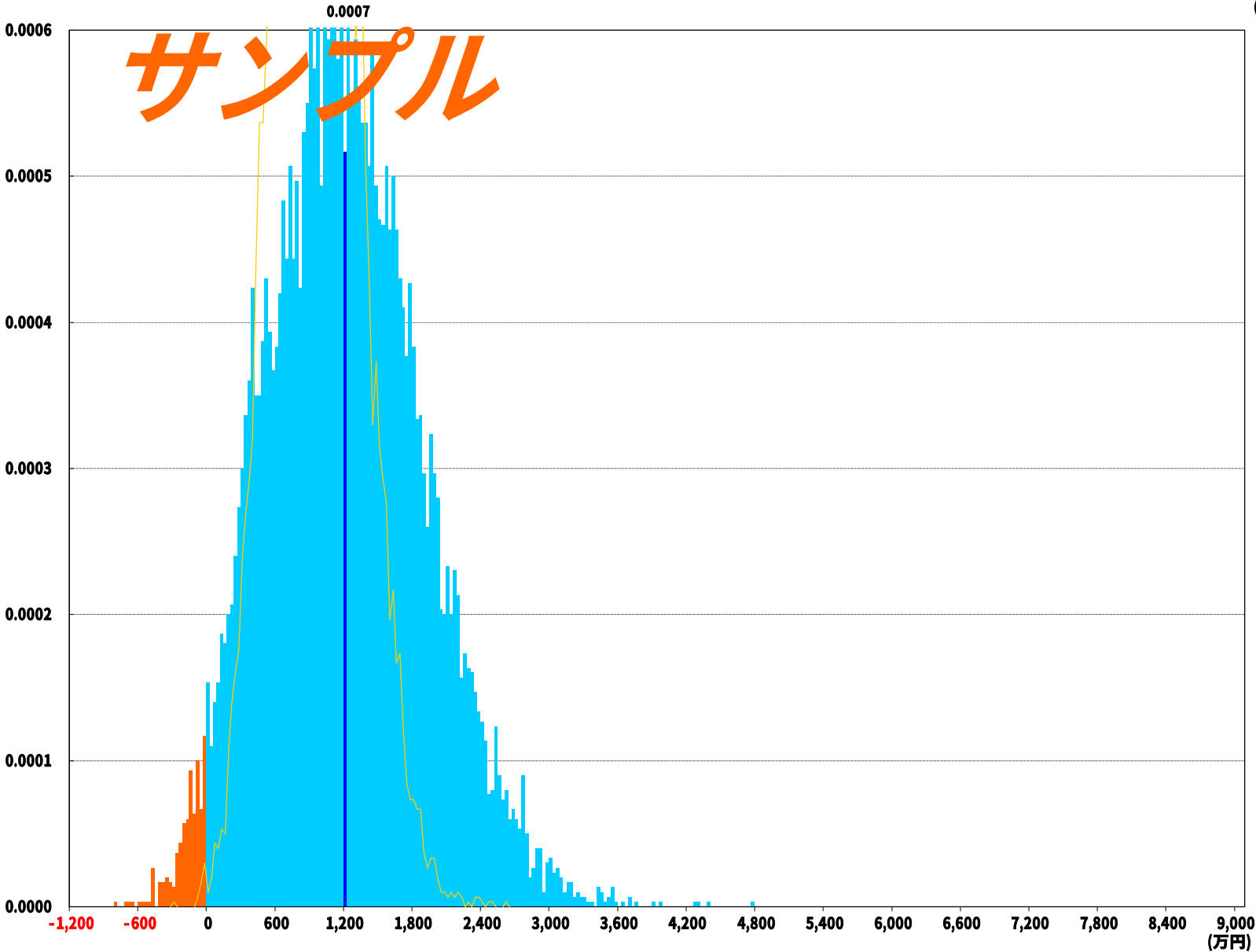
注) 横軸は2023年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	49歳	
花子様	47歳	
一郎様	23歳	
次郎様	20歳	大学生

統計情報	
平均額	1,106万円
標準偏差	620万円
下側95%バリュアットリスク	152万円
上側95%バリュアットリスク	2,166万円

図表7-1-33-18 2024年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-33)

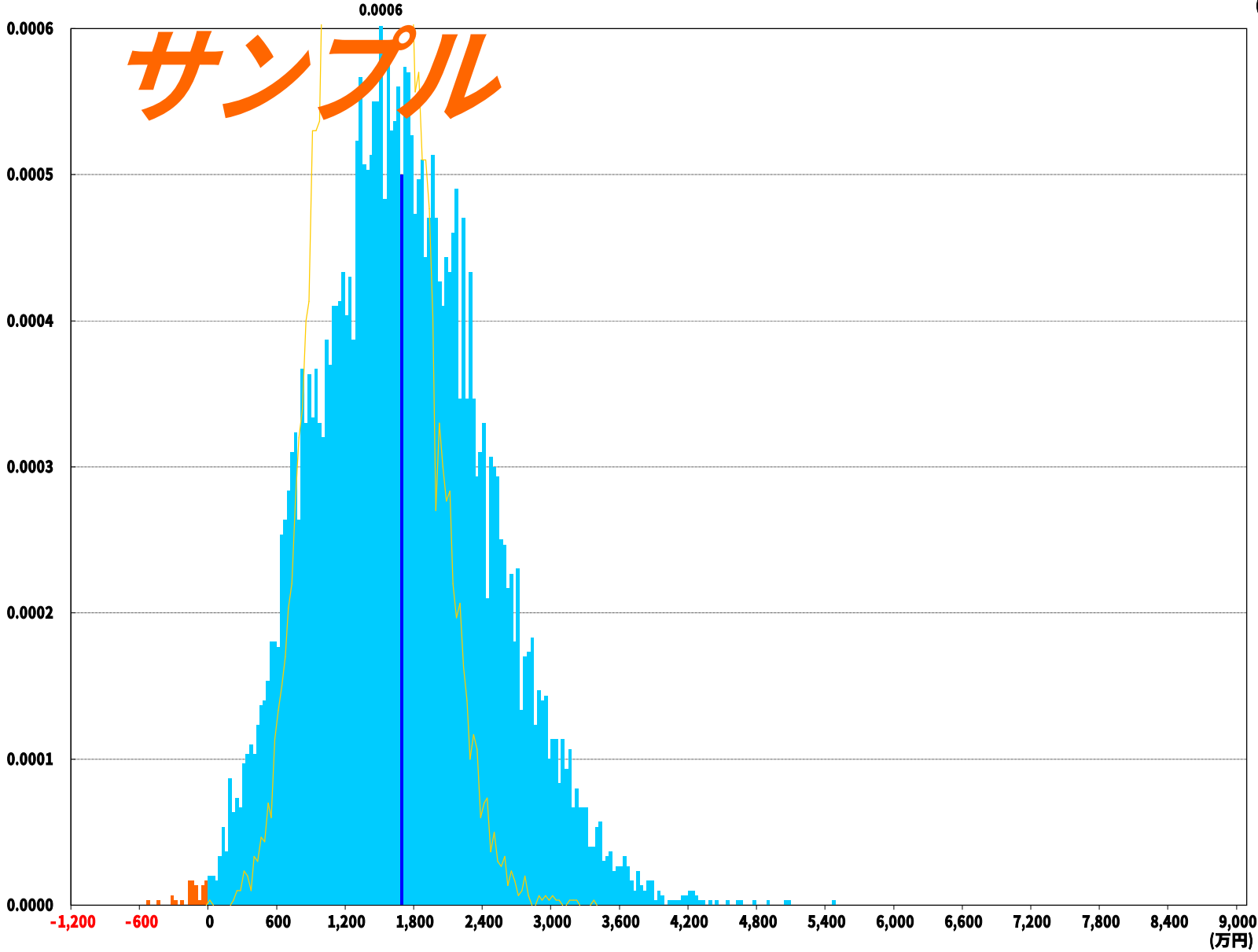


家族情報 (年末時点)		
太郎様	50歳	
花子様	48歳	
一郎様	24歳	
次郎様	21歳	大学生

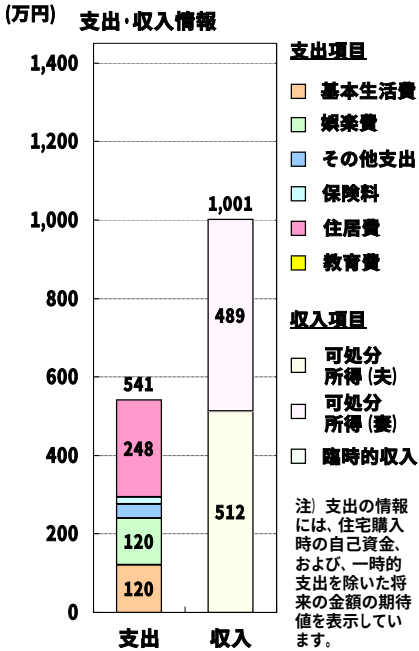
統計情報	
平均額	1,218万円
標準偏差	675万円
下側95%バリュアットリスク	175万円
上側95%バリュアットリスク	2,380万円

注) 横軸は2024年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-33-19 2025年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-33）



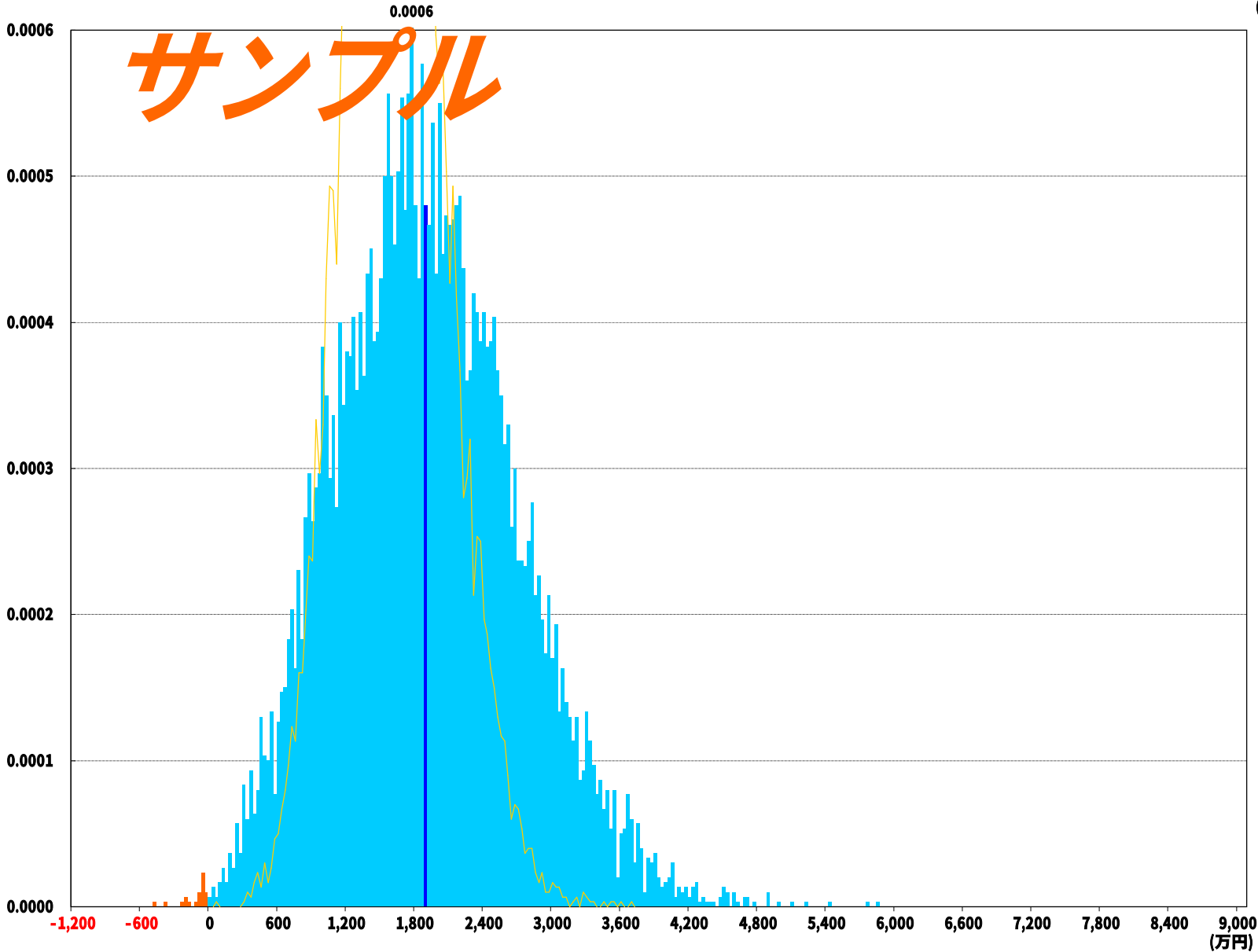
注) 横軸は2025年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



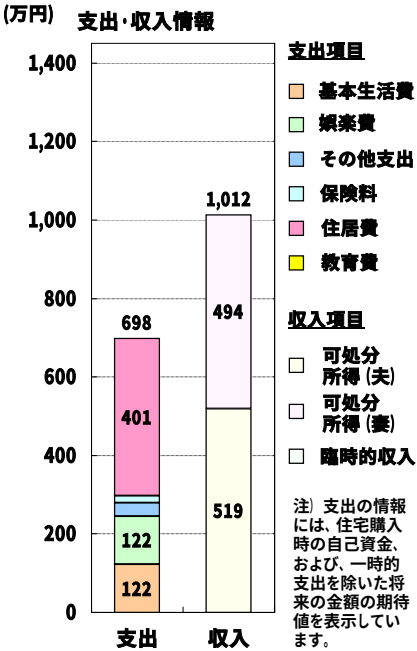
家族情報（年末時点）		
太郎様	51歳	
花子様	49歳	
一郎様	25歳	
次郎様	22歳	

統計情報	
平均額	1,706万円
標準偏差	741万円
下側95%バリュアットリスク	562万円
上側95%バリュアットリスク	2,985万円

図表7-1-33-20 2026年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-33）



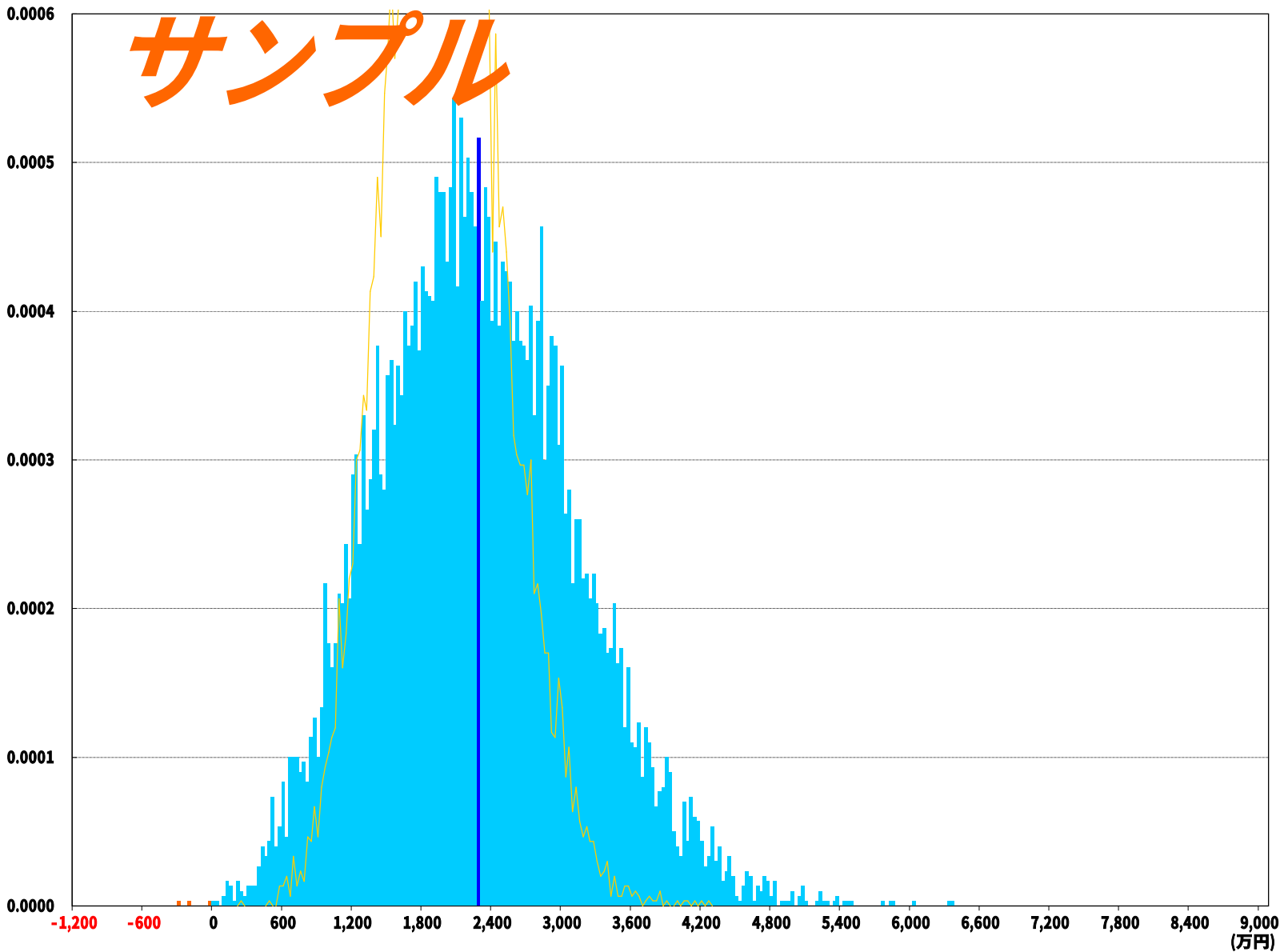
注) 横軸は2026年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。
面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。
オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



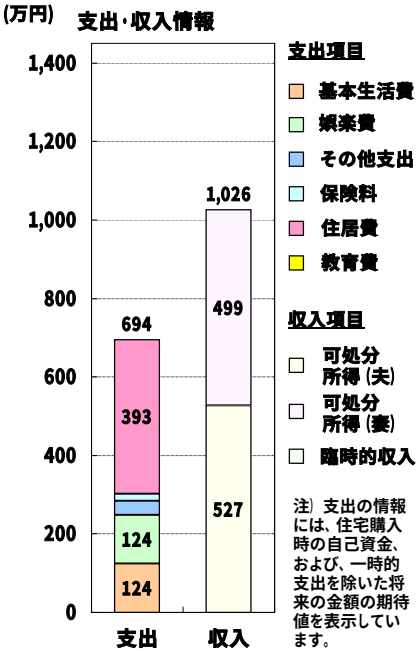
家族情報（年末時点）		
太郎様	52歳	
花子様	50歳	
一郎様	26歳	
次郎様	23歳	

統計情報	
平均額	1,910万円
標準偏差	788万円
下側95%バリュアットリスク	692万円
上側95%バリュアットリスク	3,270万円

図表7-1-33-21 2027年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-33）



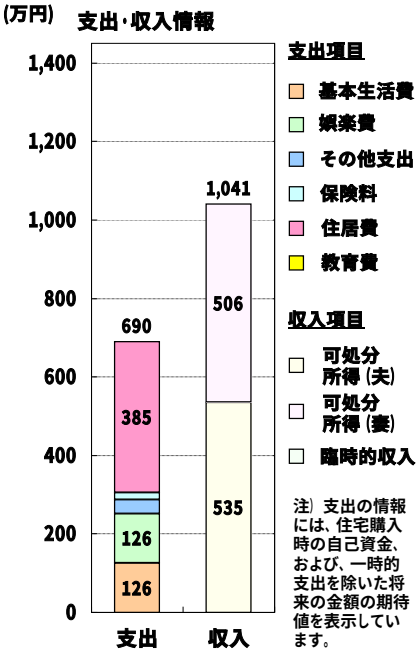
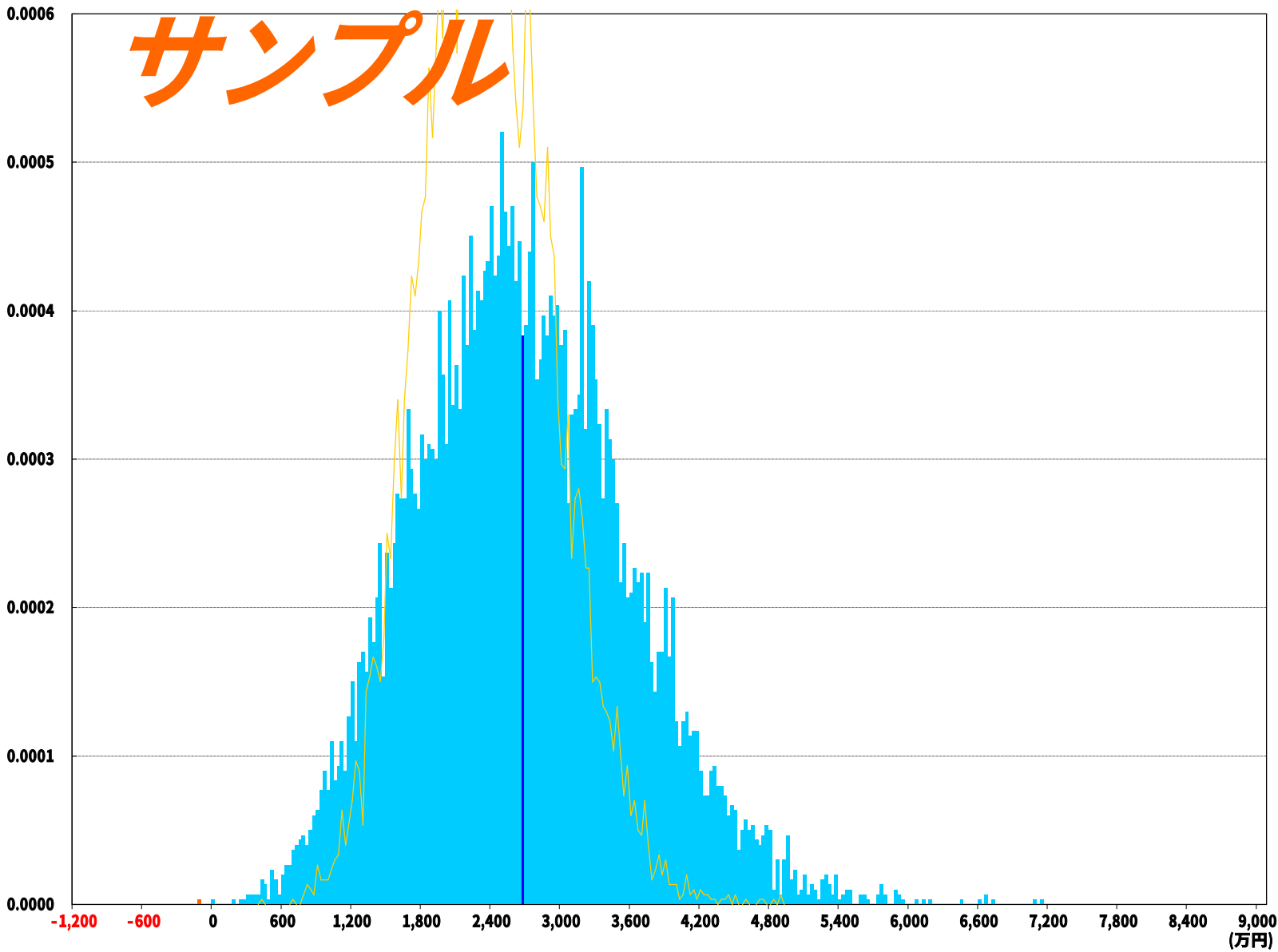
注) 横軸は2027年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	53歳	
花子様	51歳	
一郎様	27歳	
次郎様	24歳	

統計情報	
平均額	2,280万円
標準偏差	849万円
下側95%バリュアットリスク	967万円
上側95%バリュアットリスク	3,738万円

図表7-1-33-22 2028年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-33）

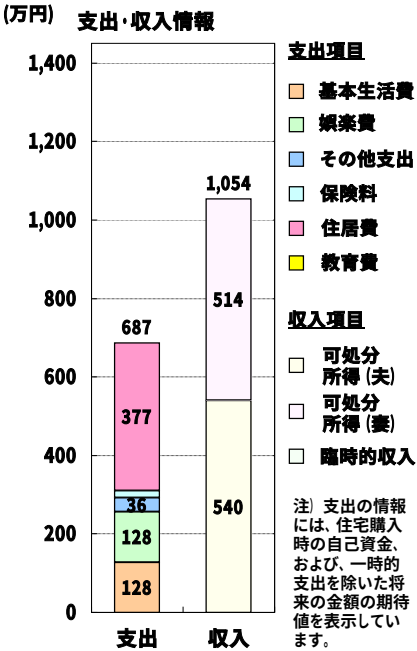
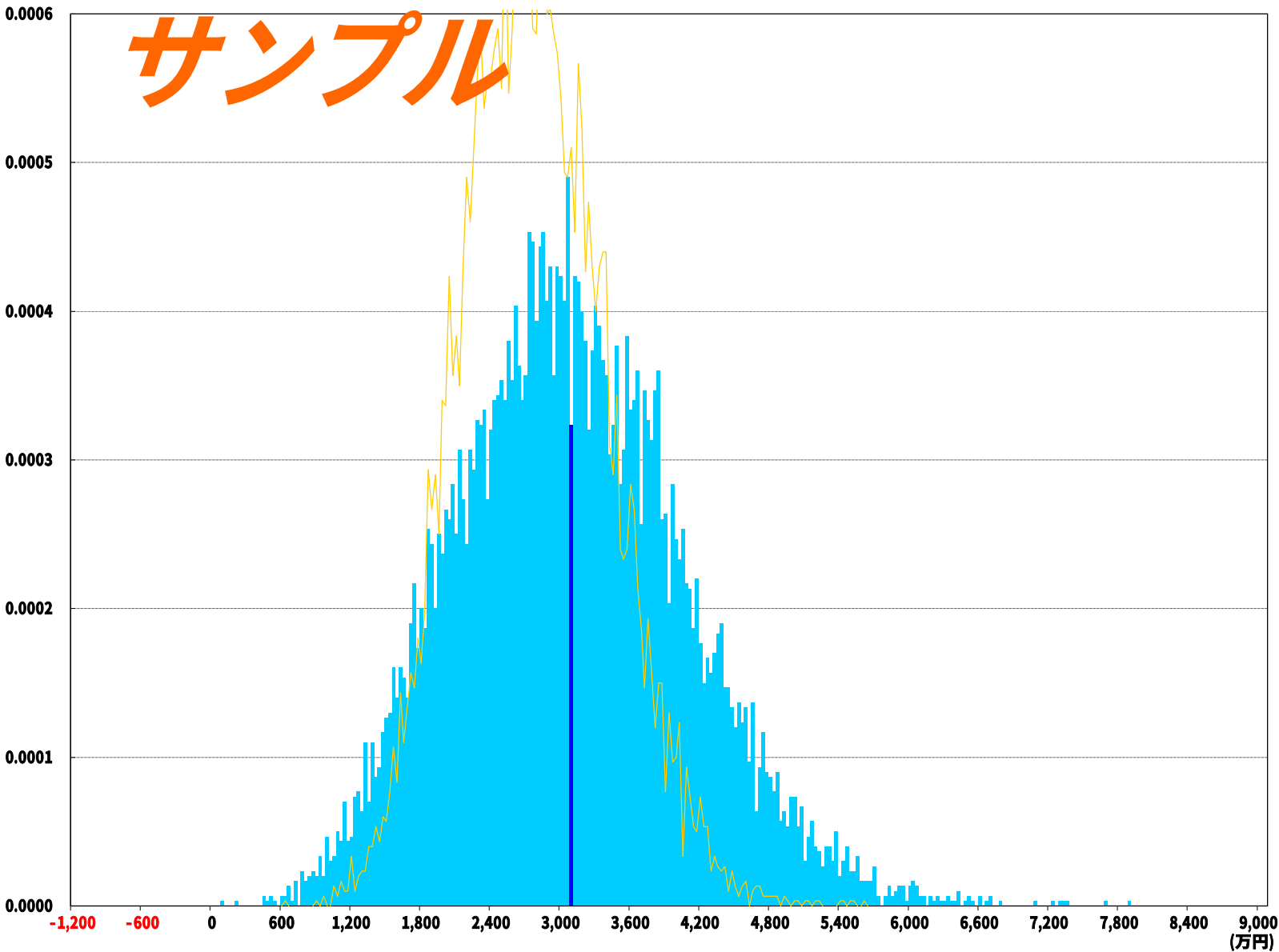


家族情報（年末時点）		
太郎様	54歳	
花子様	52歳	
一郎様	28歳	
次郎様	25歳	

統計情報	
平均額	2,674万円
標準偏差	914万円
下側95%バリュアットリスク	1,253万円
上側95%バリュアットリスク	4,231万円

注) 横軸は2028年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-33-23 2029年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-33）

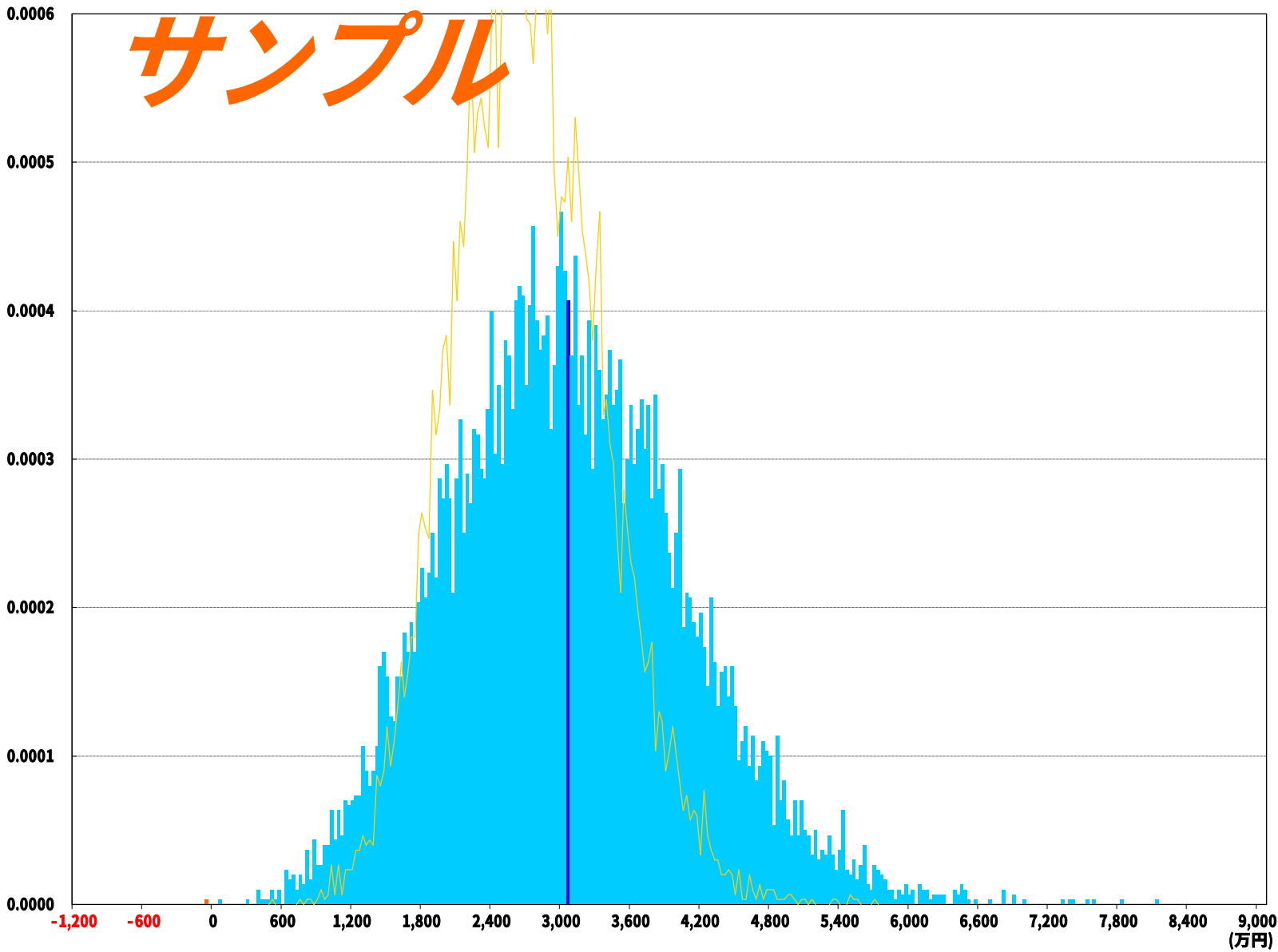


家族情報（年末時点）		
太郎様	55歳	
花子様	53歳	
一郎様	29歳	
次郎様	26歳	

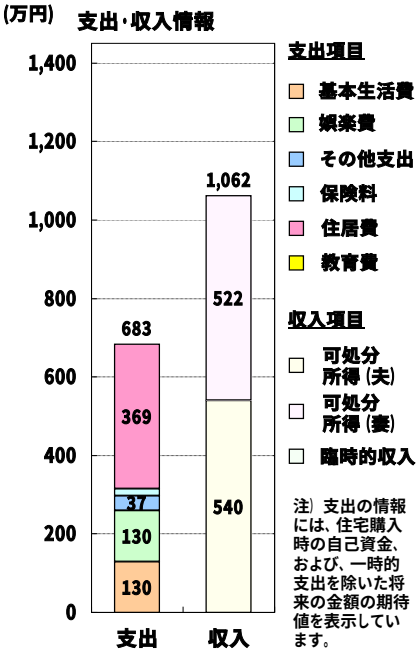
統計情報	
平均額	3,095万円
標準偏差	984万円
下側95%バリュアットリスク	1,563万円
上側95%バリュアットリスク	4,773万円

注) 横軸は2029年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンススキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-33-24 2030年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-33）



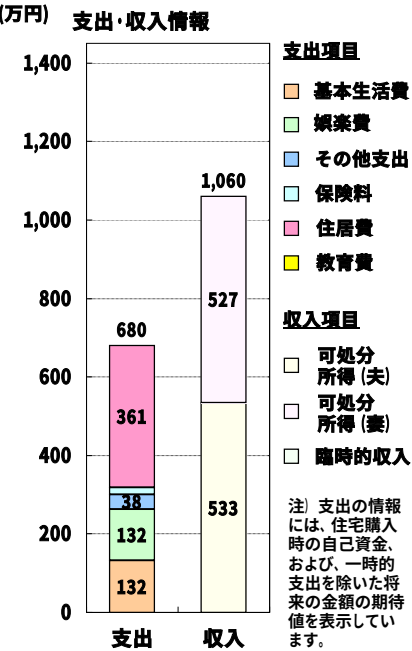
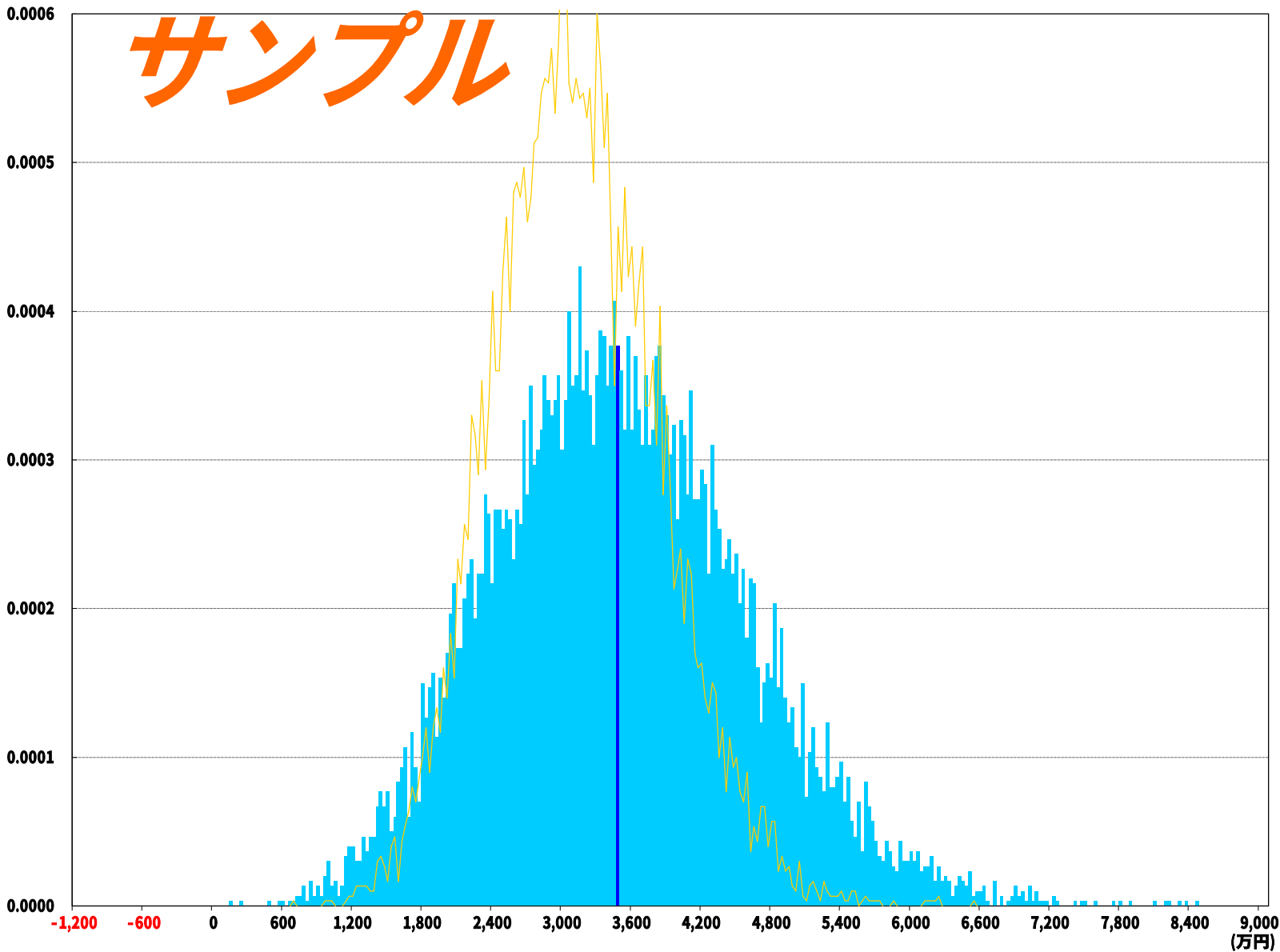
注) 横軸は2030年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。
面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。
オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	56歳	
花子様	54歳	
一郎様	30歳	
次郎様	27歳	

統計情報	
平均額	3,067万円
標準偏差	1,016万円
下側95%バリュアットリスク	1,484万円
上側95%バリュアットリスク	4,806万円

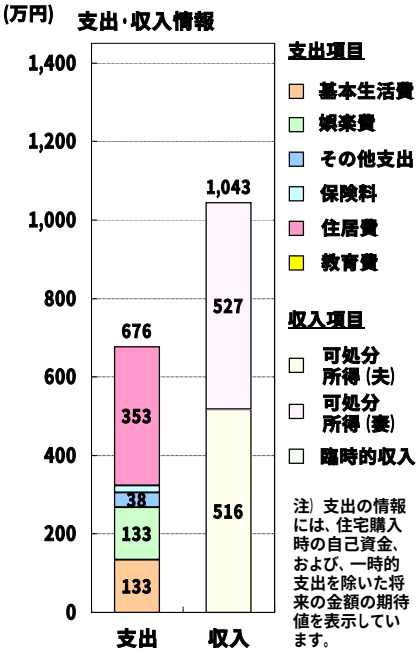
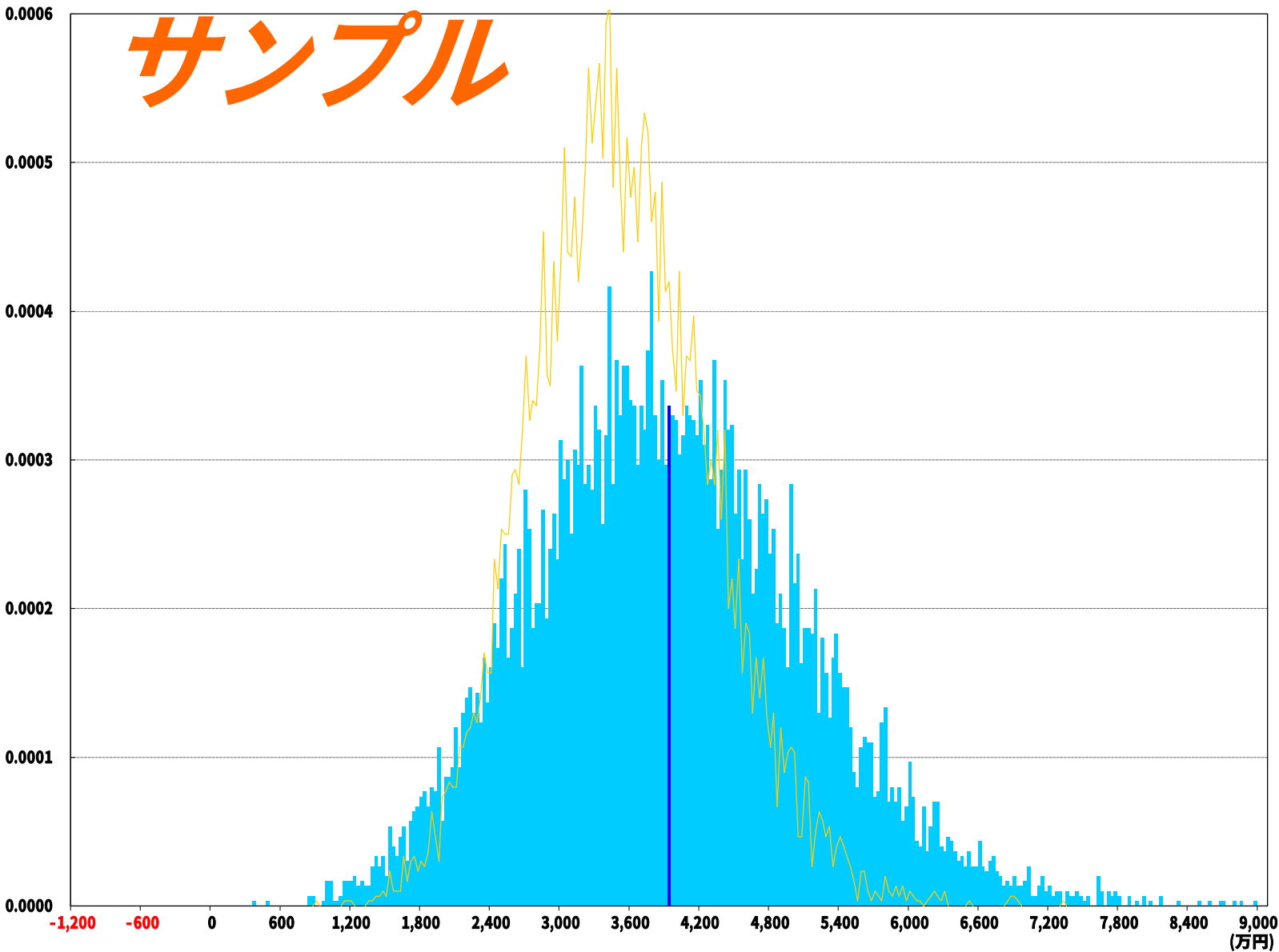
図表7-1-33-25 2031年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-33)



家族情報 (年末時点)		
太郎様	57歳	
花子様	55歳	
一郎様	31歳	
次郎様	28歳	

統計情報	
平均額	3,505万円
標準偏差	1,092万円
下側95%バリュアットリスク	1,820万円
上側95%バリュアットリスク	5,383万円

図表7-1-33-26 2032年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-33）

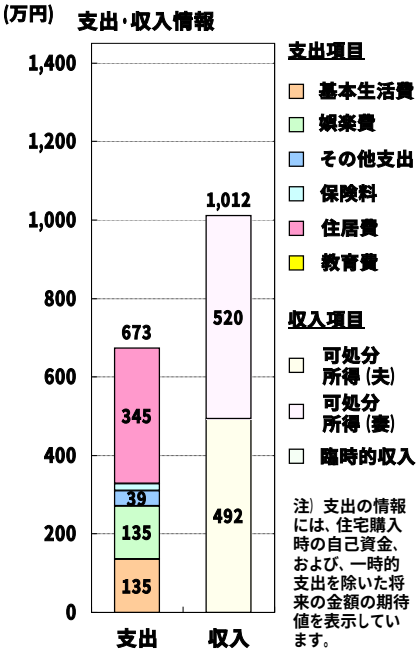
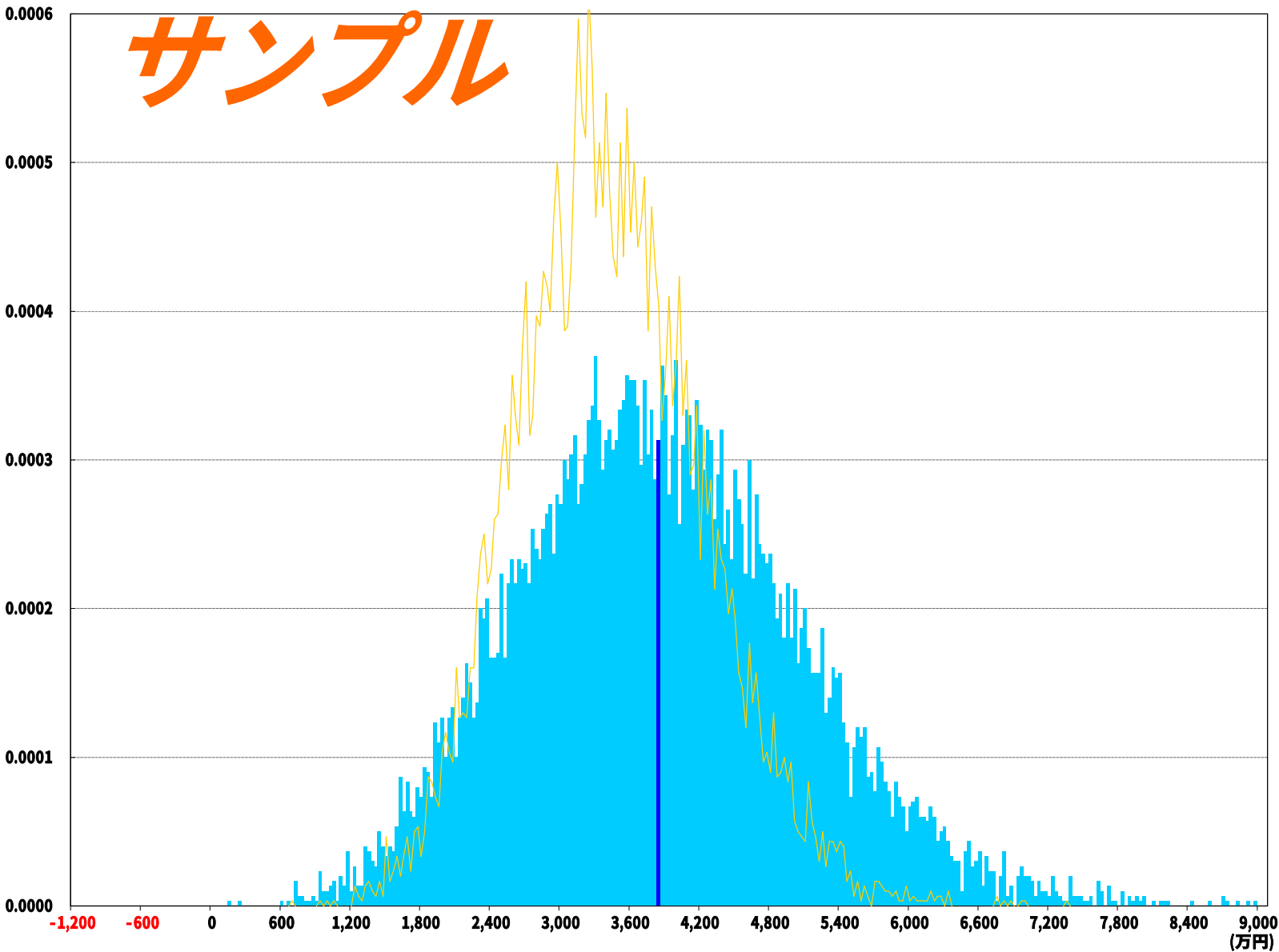


家族情報（年末時点）		
太郎様	58歳	
花子様	56歳	
一郎様	32歳	
次郎様	29歳	

統計情報	
平均額	3,937万円
標準偏差	1,171万円
下側95%バリュアットリスク	2,121万円
上側95%バリュアットリスク	5,939万円

注) 横軸は2032年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-33-27 2033年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-33）

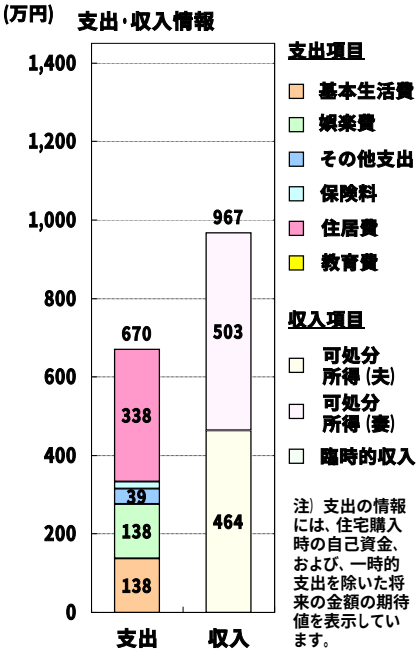
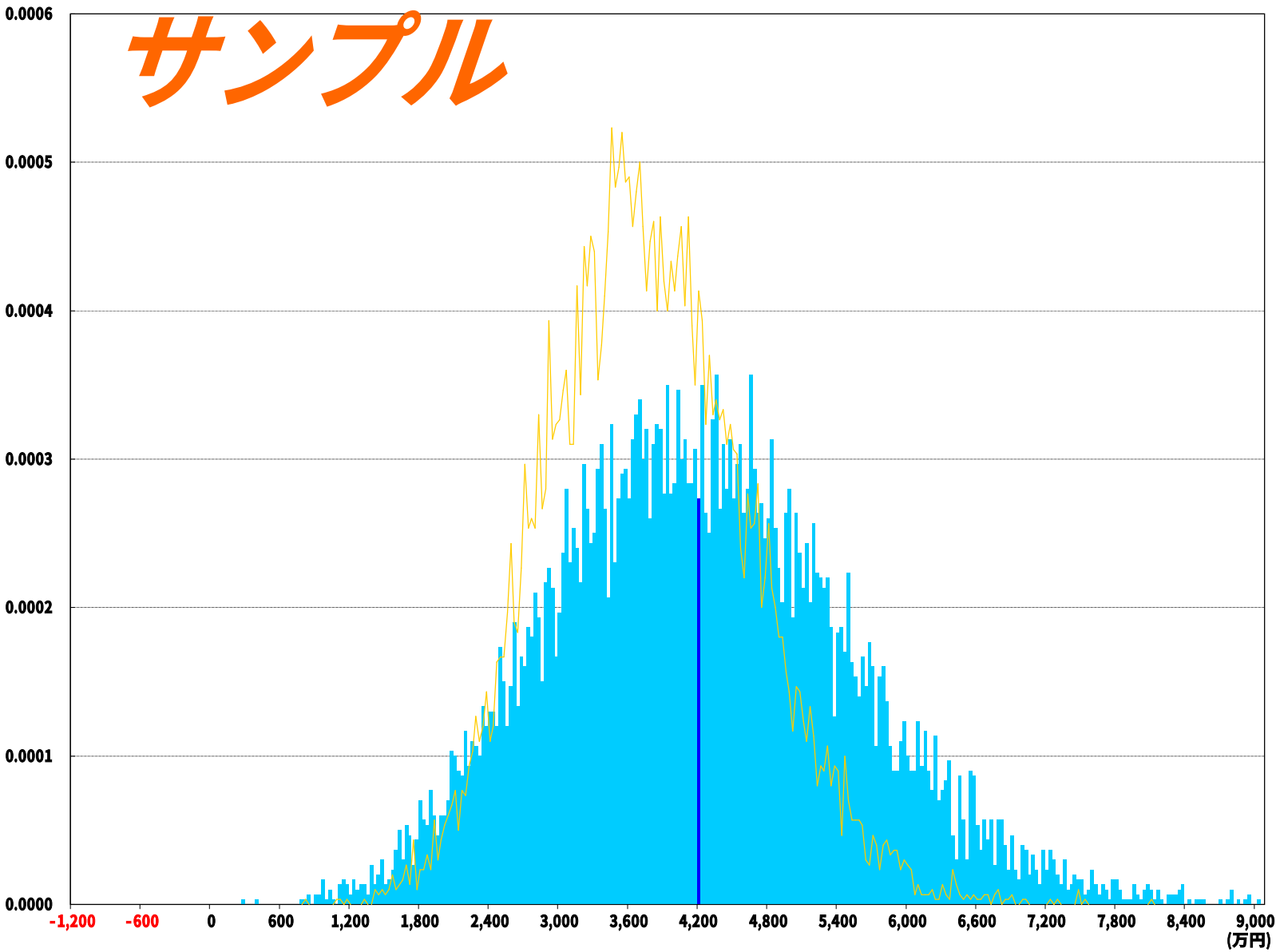


家族情報（年末時点）		
太郎様	59歳	
花子様	57歳	
一郎様	33歳	
次郎様	30歳	

統計情報	
平均額	3,860万円
標準偏差	1,208万円
下側95%バリュアットリスク	1,982万円
上側95%バリュアットリスク	5,935万円

注) 横軸は2033年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-33-28 2034年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-33）

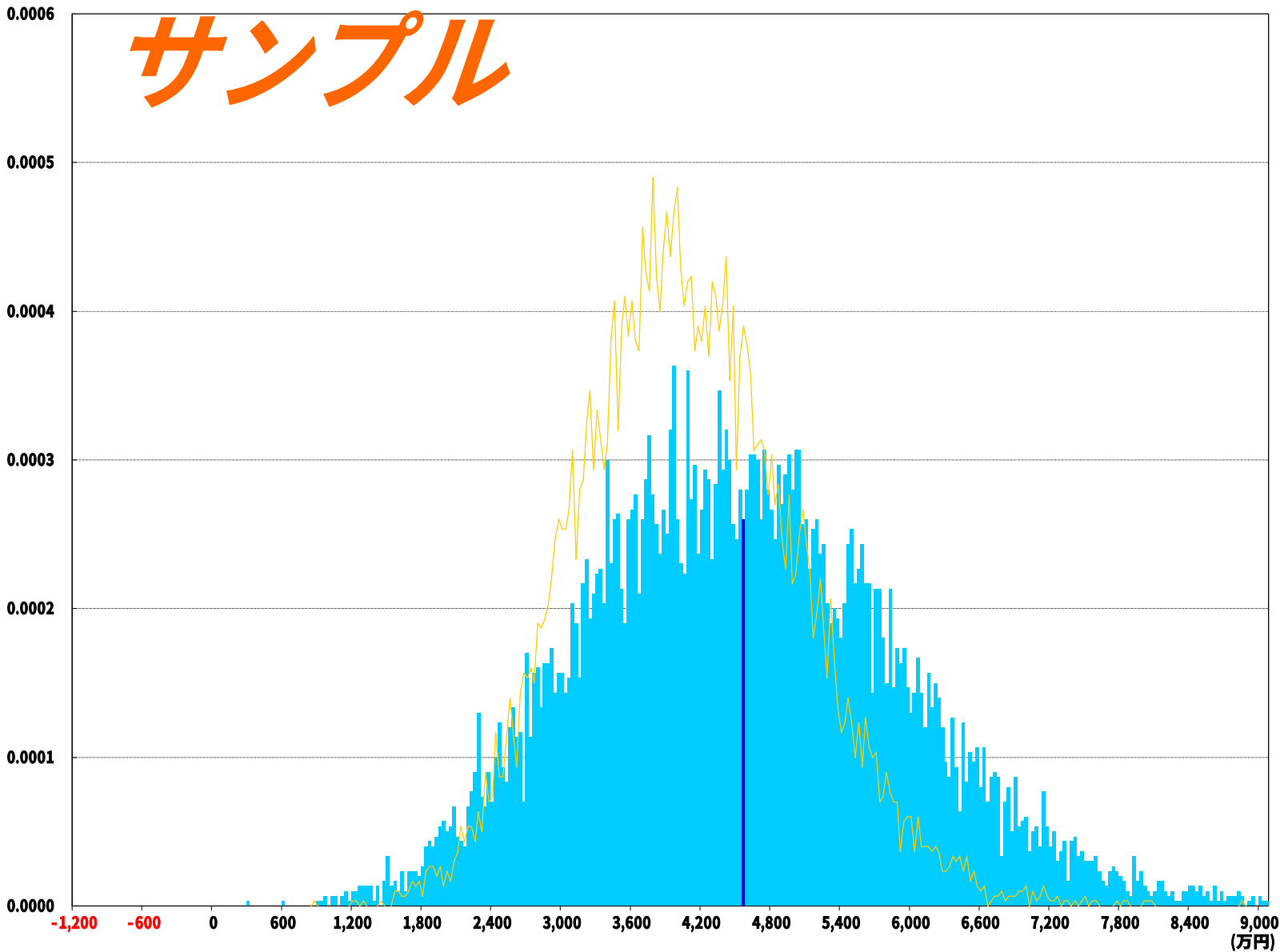


家族情報（年末時点）		
太郎様	60歳	
花子様	58歳	
一郎様	34歳	
次郎様	31歳	

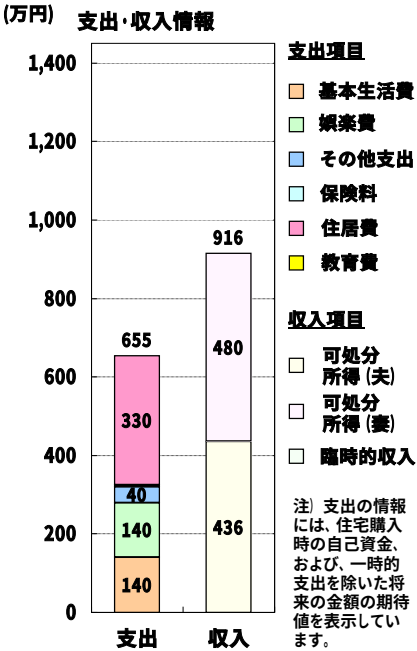
統計情報	
平均額	4,229万円
標準偏差	1,288万円
下側95%バリュアットリスク	2,223万円
上側95%バリュアットリスク	6,440万円

注) 横軸は2034年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-33-29 2035年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-33）



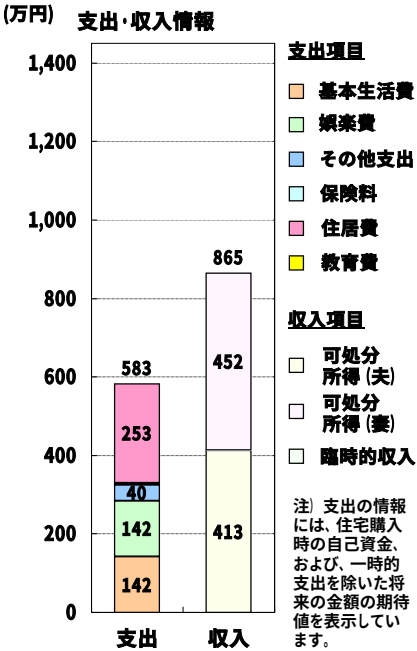
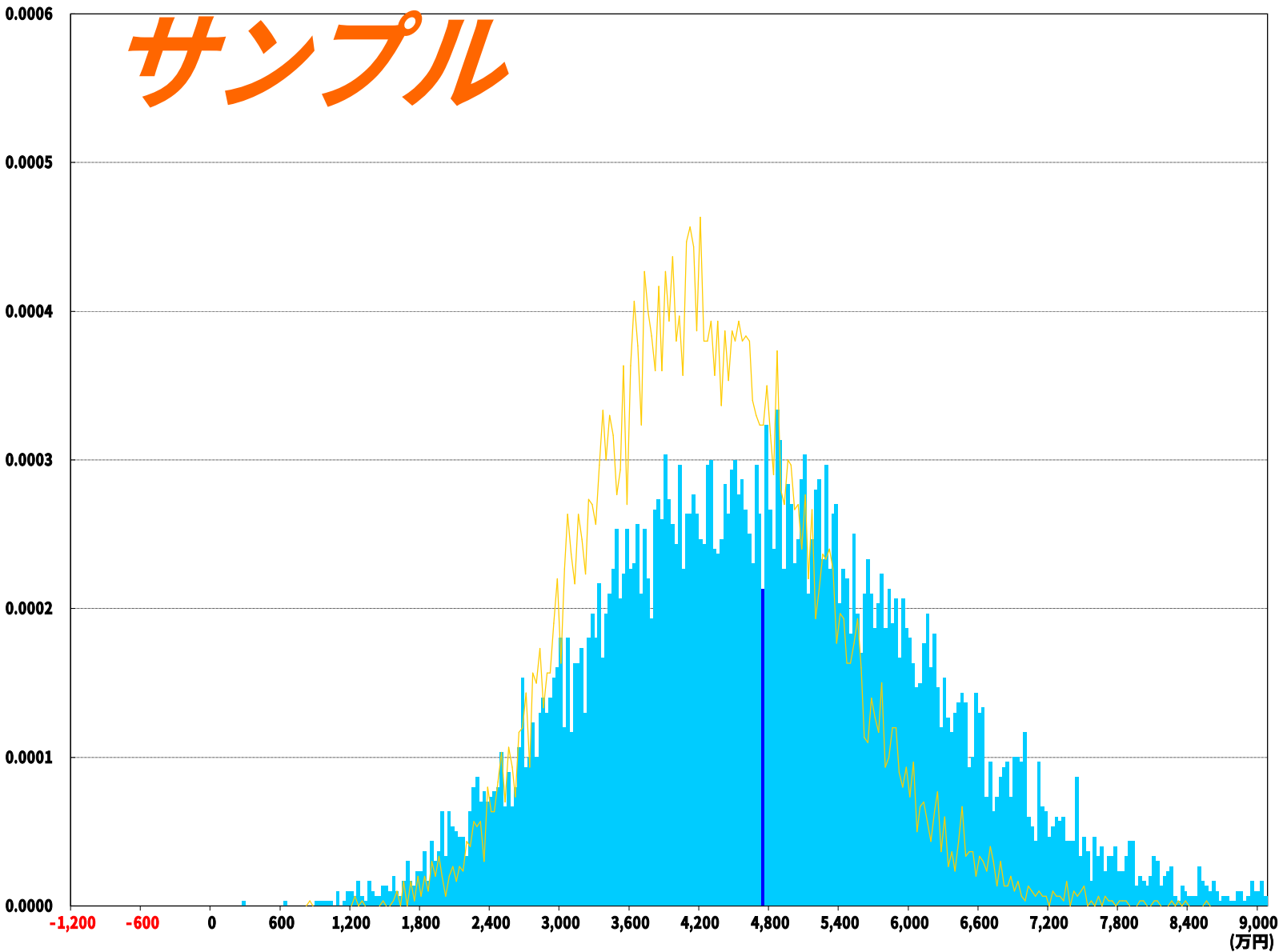
注) 横軸は2035年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	61歳	
花子様	59歳	
一郎様	35歳	
次郎様	32歳	

統計情報	
平均額	4,564万円
標準偏差	1,368万円
下側95%バリュアットリスク	2,442万円
上側95%バリュアットリスク	6,907万円

図表7-1-33-30 2036年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-33)



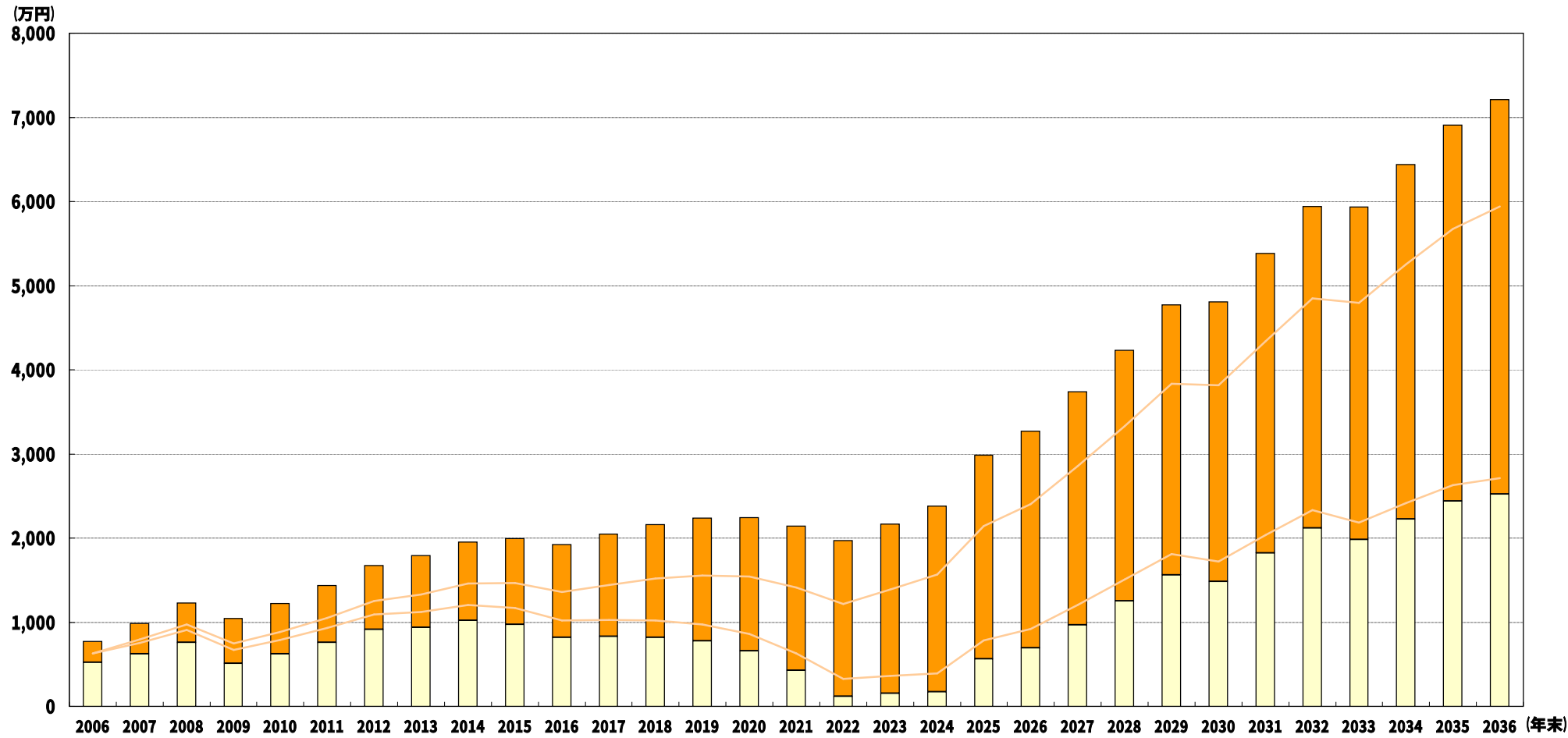
家族情報 (年末時点)		
太郎様	62歳	
花子様	60歳	
一郎様	36歳	
次郎様	33歳	

統計情報	
平均額	4,760万円
標準偏差	1,437万円
下側95%バリュアットリスク	2,523万円
上側95%バリュアットリスク	7,211万円

注) 横軸は2036年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表8-1-33 90%確率での資金残高範囲の推移（シナリオ1-33）

年	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036
経過年数	現在	1年後	2年後	3年後	4年後	5年後	6年後	7年後	8年後	9年後	10年後	11年後	12年後	13年後	14年後	15年後	16年後	17年後	18年後	19年後	20年後	21年後	22年後	23年後	24年後	25年後	26年後	27年後	28年後	29年後	30年後
下側95%VaR	500	523	621	757	910	1,024	1,157	1,315	1,490	1,681	1,887	2,107	2,340	2,586	2,844	3,114	3,396	3,690	4,000	4,325	4,665	5,020	5,390	5,775	6,175	6,590	7,020	7,465	7,925	8,400	8,890
平均値	500	641	793	974	1,185	1,427	1,699	2,001	2,333	2,695	3,086	3,505	3,951	4,423	4,920	5,441	5,986	6,554	7,145	7,760	8,399	9,062	9,749	10,460	11,195	11,954	12,737	13,544	14,375	15,230	16,109
上側95%VaR	500	769	988	1,229	1,492	1,778	2,087	2,417	2,770	3,146	3,544	3,964	4,405	4,867	5,350	5,853	6,376	6,918	7,480	8,061	8,661	9,280	9,918	10,575	11,251	11,946	12,660	13,393	14,145	14,916	15,706



注) 横軸が年、縦軸が資金残高を表しています。将来の資金残高が90%の確率でオレンジ色の棒グラフの範囲の金額をとると推定されることを表しています。
オレンジ色の2本の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの90%確率での資金残高範囲の推移を比較のために表示したものです。

サンプル

シナリオ1-34 スキャンニングデータ

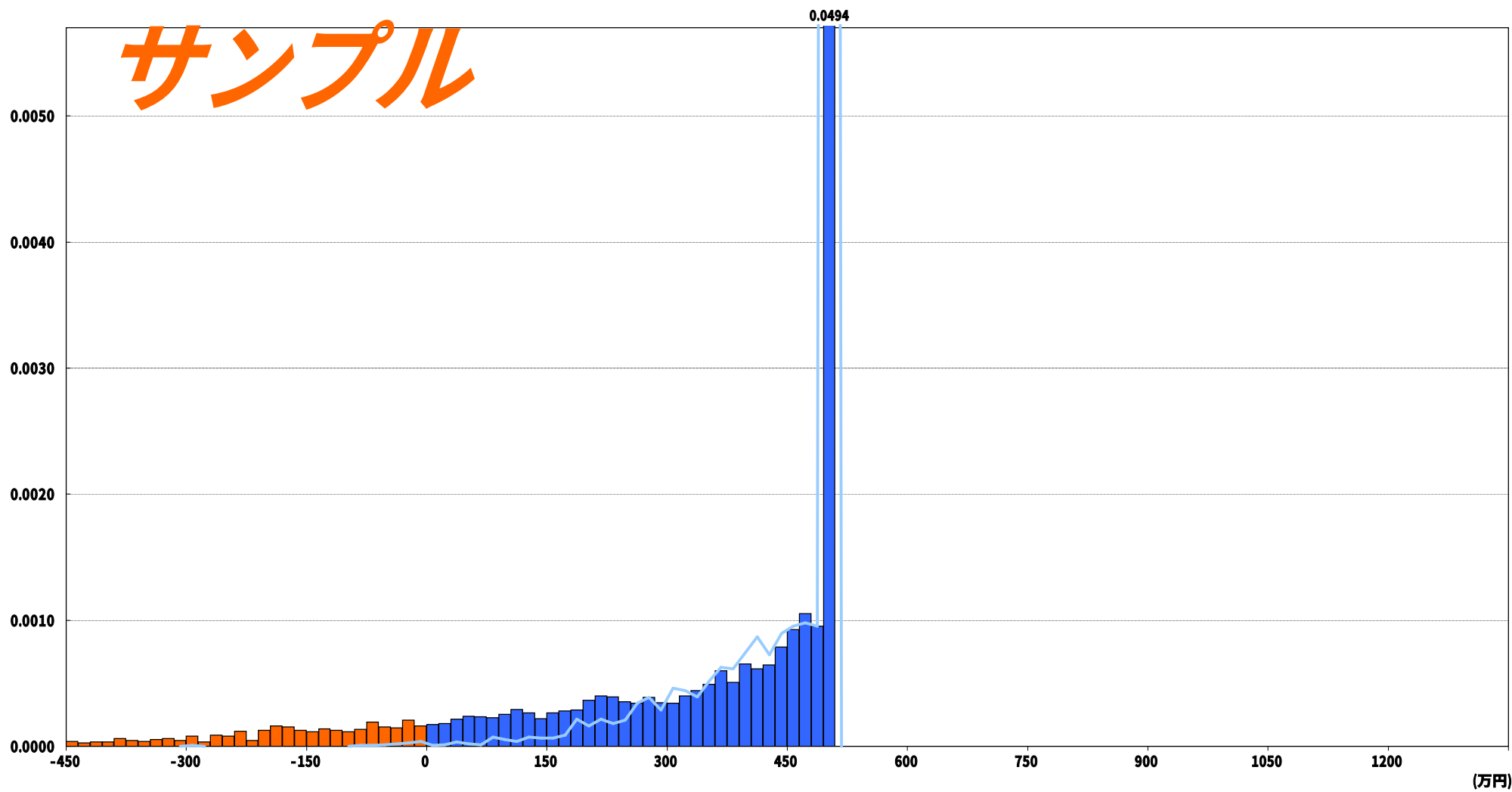
太郎様の給与カーブ	日本型
花子様の給与カーブ	日本型
無担保ローンの条件	使用しない
太郎様の給与収入	景気の影響の受けやすさは平均的
花子様の給与収入	景気の影響の受けやすさは平均的

期待超過リターン	3.5%
リスク資産ボラティリティ	25.0%

投資額	400万円
追加条件	年初の資金残高、または、年初の資金残高にその年に予定される収支を加えた金額が200万円に満たない場合は、その年の投資を行わない。また、投資を行う場合、年初の資金残高から200万円を引いた差額と左記の投資金額のうち小さいほうの金額で投資を行う。

注1) スキャンニングデータは、グラフ間の比較のしやすさや重要な部分を見やすくする等の目的で、グラフ縦軸の上方の一部を表示していない場合があります。
この場合、縦軸の最大値をグラフの外側に数字で表示しています。

図表5-1-34 資金残高最小額の分布、および、破綻確率 (シナリオ1-34)



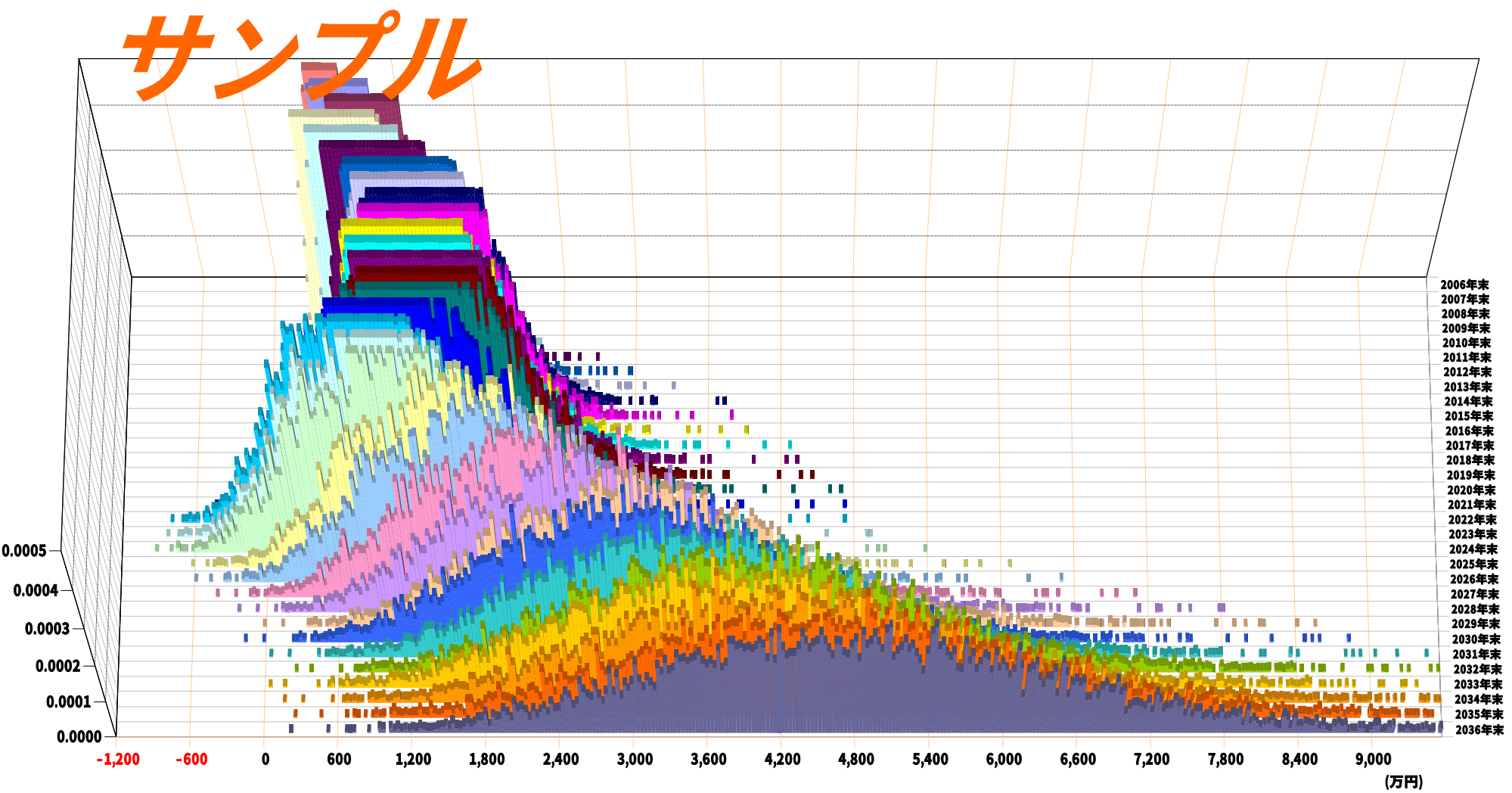
将来の支出を予定通り行えなくなる可能性 (破綻確率) は4.4%です。

平均額	428万円
標準偏差	173万円

下側95%バリュアットリスク	15万円
上側95%バリュアットリスク	509万円

注) 横軸は将来に渡っての資金残高の最小額、縦軸はその資金残高の最小額が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、棒グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。
資金残高の最小額がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色で表示しています。この部分の面積が破綻確率となります。
水色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンススキニングでの資金残高最小額の分布を比較のために表示したものです。

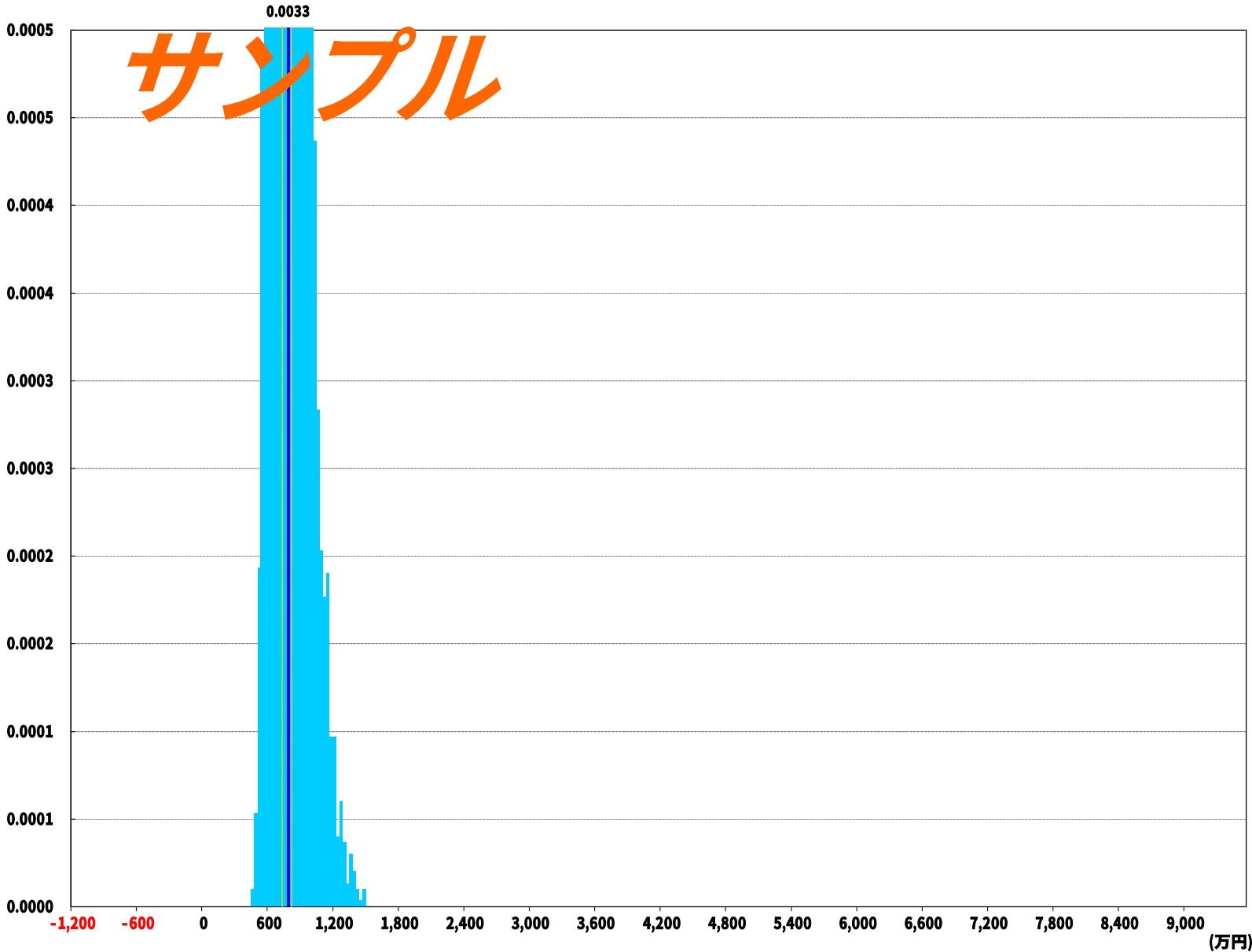
図表6-1-34 資金残高分布の推移 (シナリオ1-34)



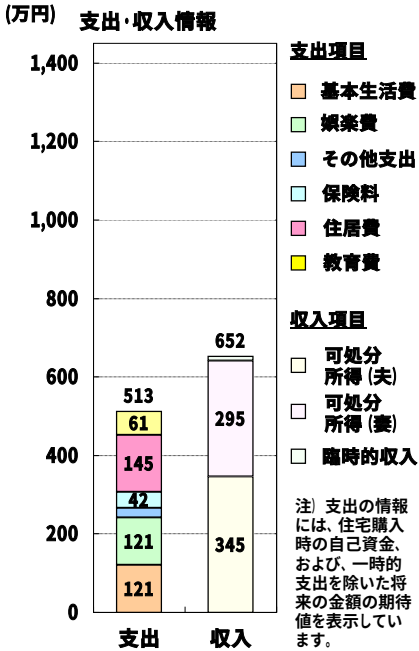
シナリオID	太郎様の給与カーブ	花子様の給与カーブ	無担保ローンの条件	資金残高最小額95%ハ'リュ-アットリスク	破綻確率
1-34	日本型	日本型	使用しない	15万円	4.4%

注) 横軸が資金残高、縦軸がその資金残高が発生する確率、奥行軸が年を表しています。将来の資金残高分布の変化をダイナミックに表示することを目的としたグラフであるため、数字や形状が分かりにくい部分があります。詳細については次ページ以降の各年ごとの資金残高の分布をご参照下さい。

図表7-1-34-1 2007年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-34）



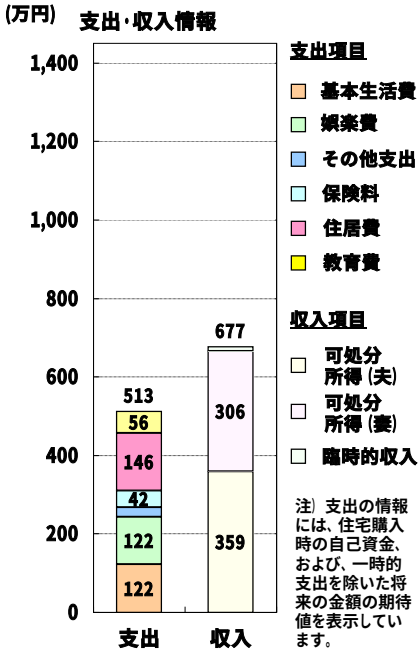
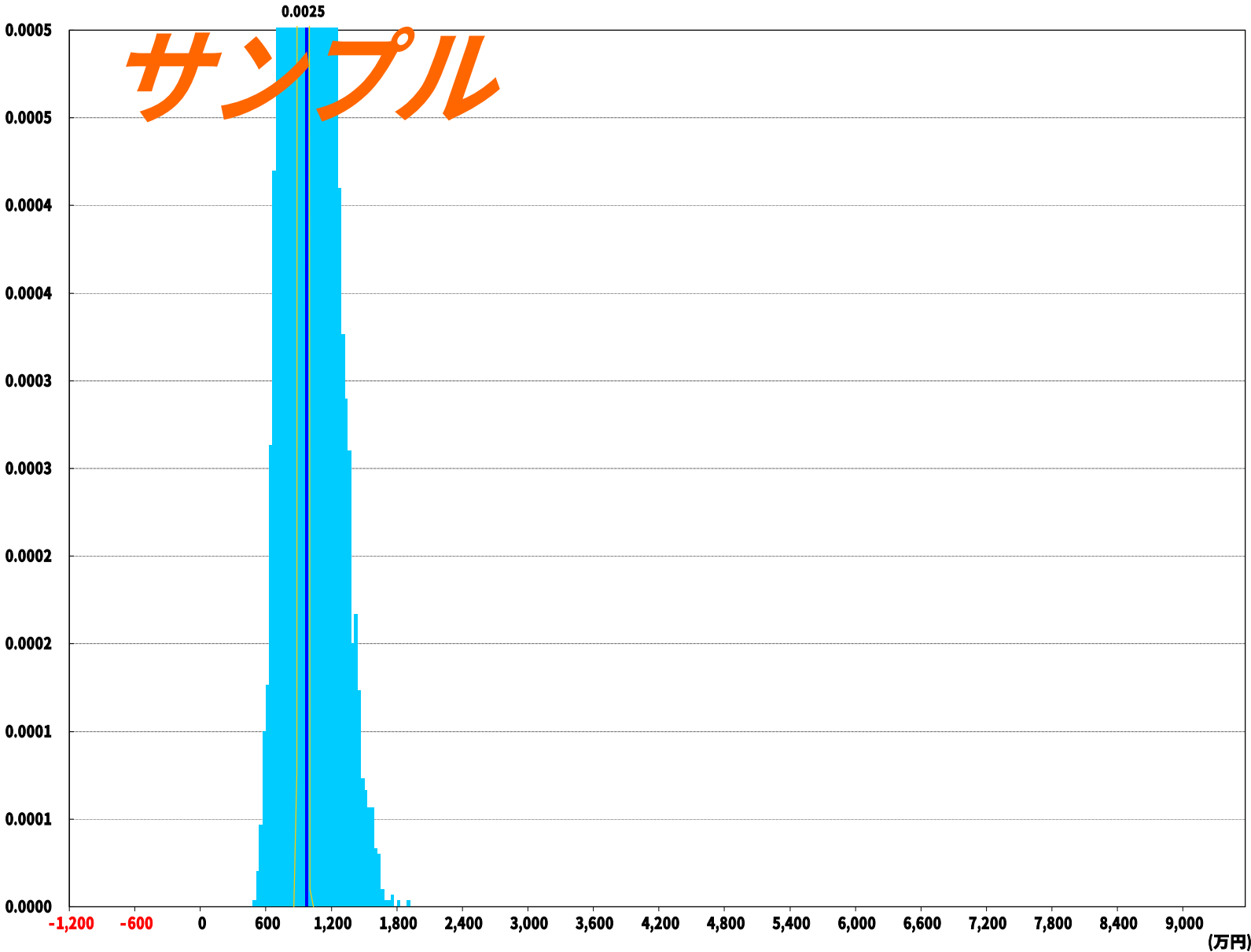
注) 横軸は2007年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報（年末時点）		
太郎様	33歳	
花子様	31歳	
一郎様	7歳	小学生
次郎様	4歳	幼稚園生

統計情報	
平均額	796万円
標準偏差	131万円
下側95%バリュアットリスク	603万円
上側95%バリュアットリスク	1,023万円

図表7-1-34-2 2008年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-34)

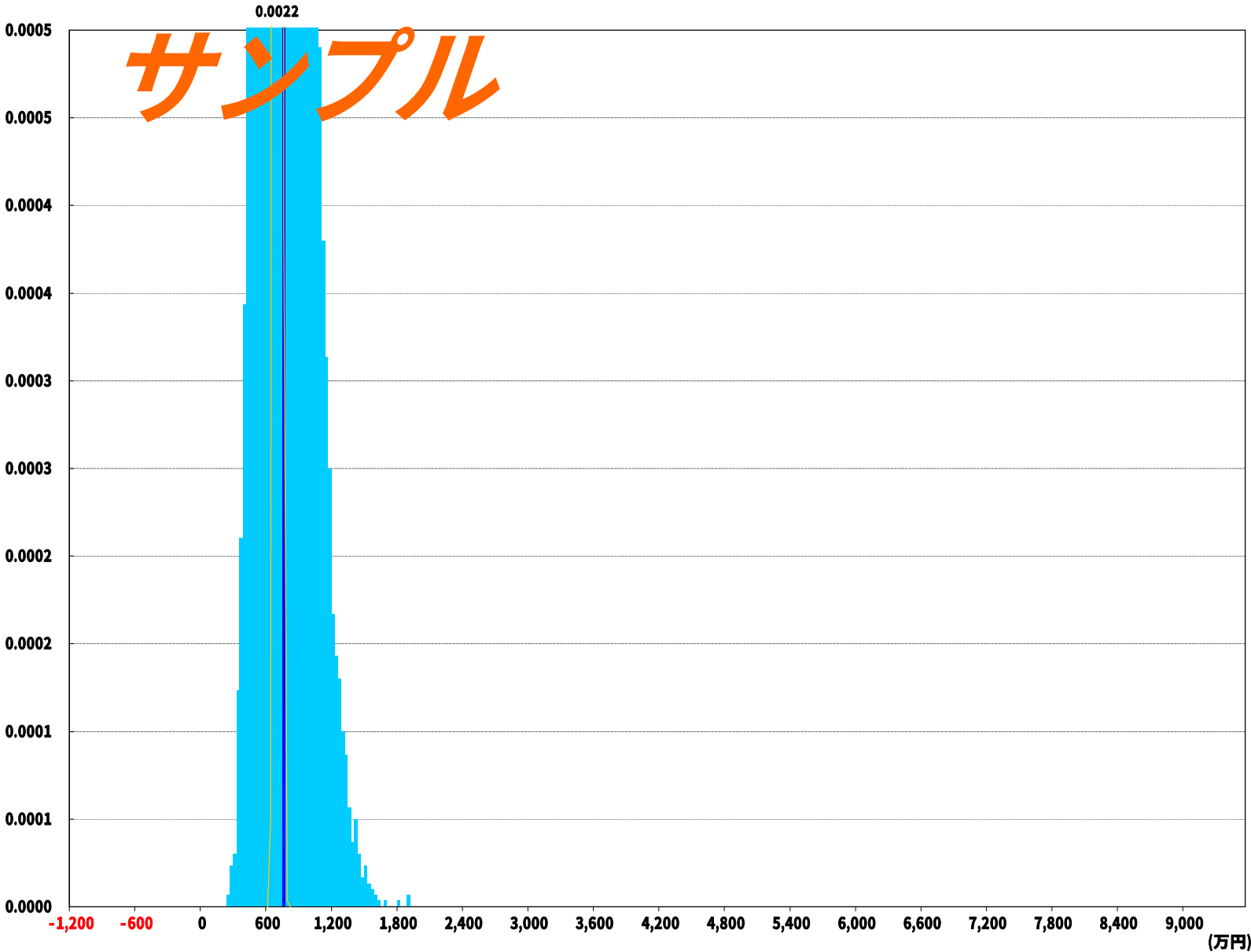


家族情報 (年末時点)		
太郎様	34歳	
花子様	32歳	
一郎様	8歳	小学生
次郎様	5歳	幼稚園生

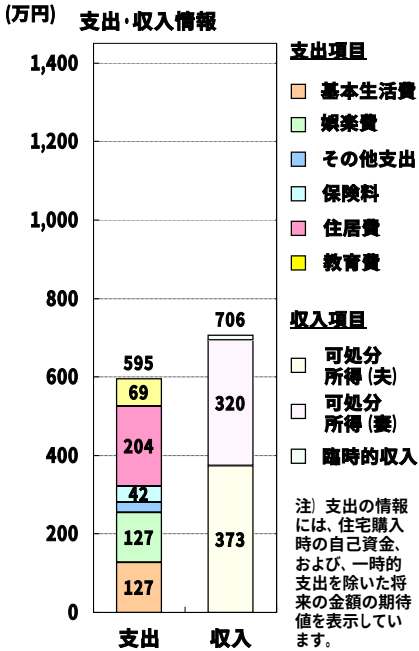
統計情報	
平均額	981万円
標準偏差	174万円
下側95%バリュアットリスク	722万円
上側95%バリュアットリスク	1,290万円

注) 横軸は2008年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-34-3 2009年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-34）



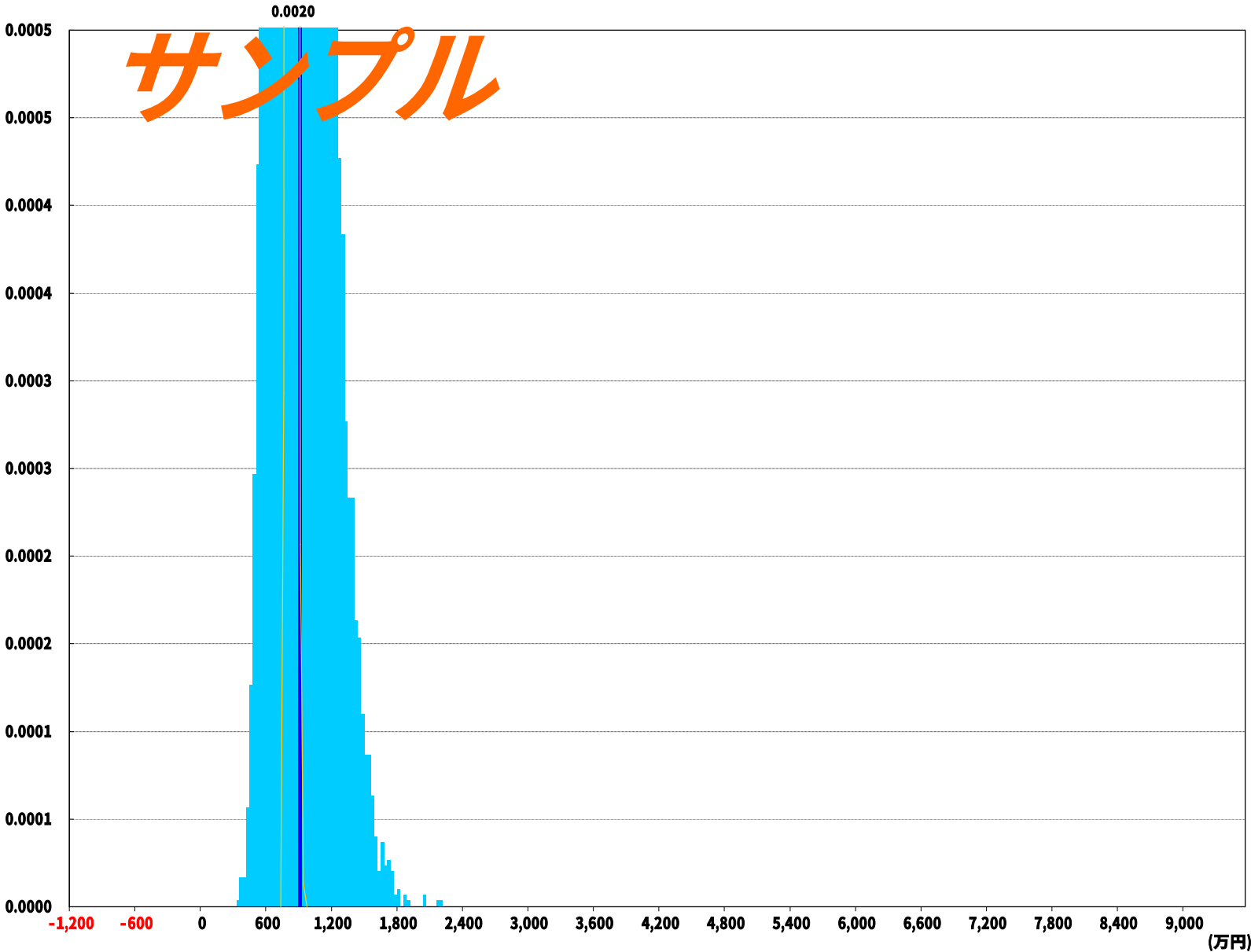
注) 横軸は2009年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



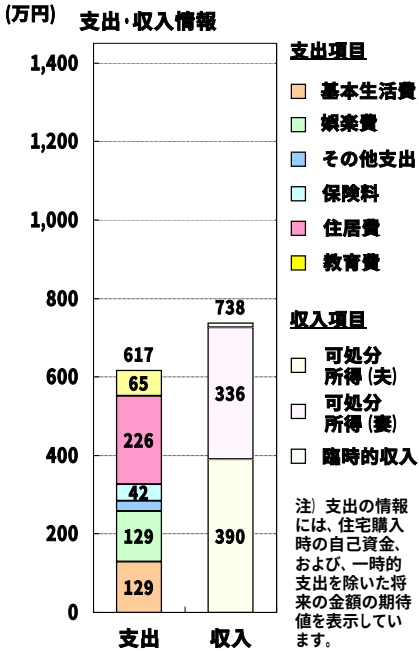
家族情報（年末時点）		
太郎様	35歳	
花子様	33歳	
一郎様	9歳	小学生
次郎様	6歳	小学生

統計情報	
平均額	768万円
標準偏差	201万円
下側95%バリュアットリスク	465万円
上側95%バリュアットリスク	1,123万円

図表7-1-34-4 2010年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-34）



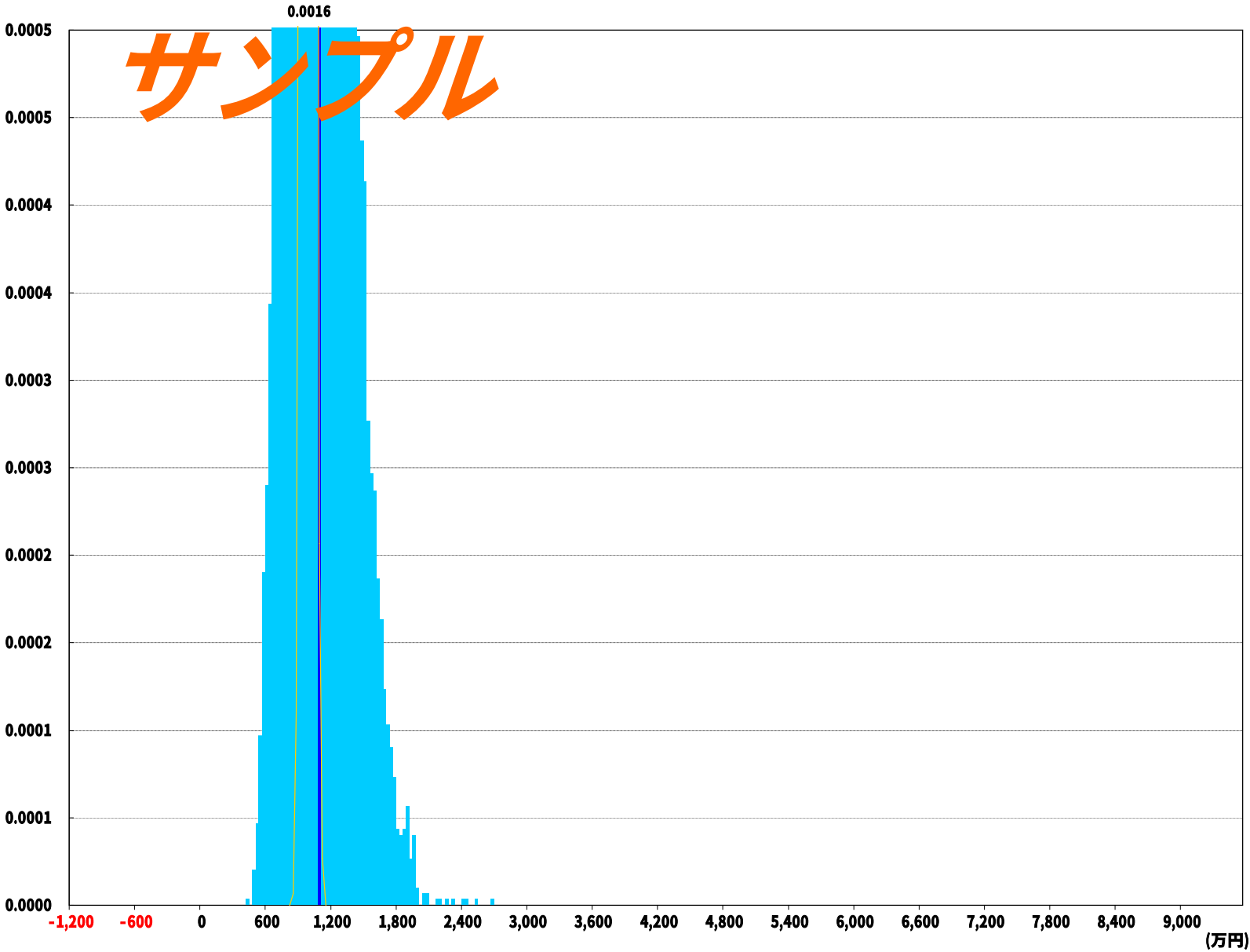
注) 横軸は2010年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



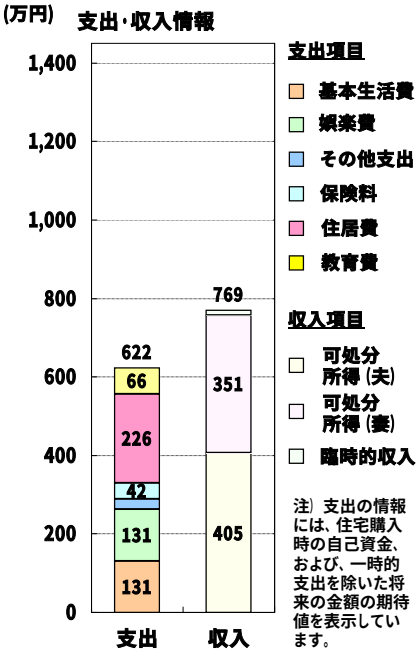
家族情報（年末時点）		
太郎様	36歳	
花子様	34歳	
一郎様	10歳	小学生
次郎様	7歳	小学生

統計情報	
平均額	914万円
標準偏差	228万円
下側95%バリュアットリスク	578万円
上側95%バリュアットリスク	1,316万円

図表7-1-34-5 2011年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-34)



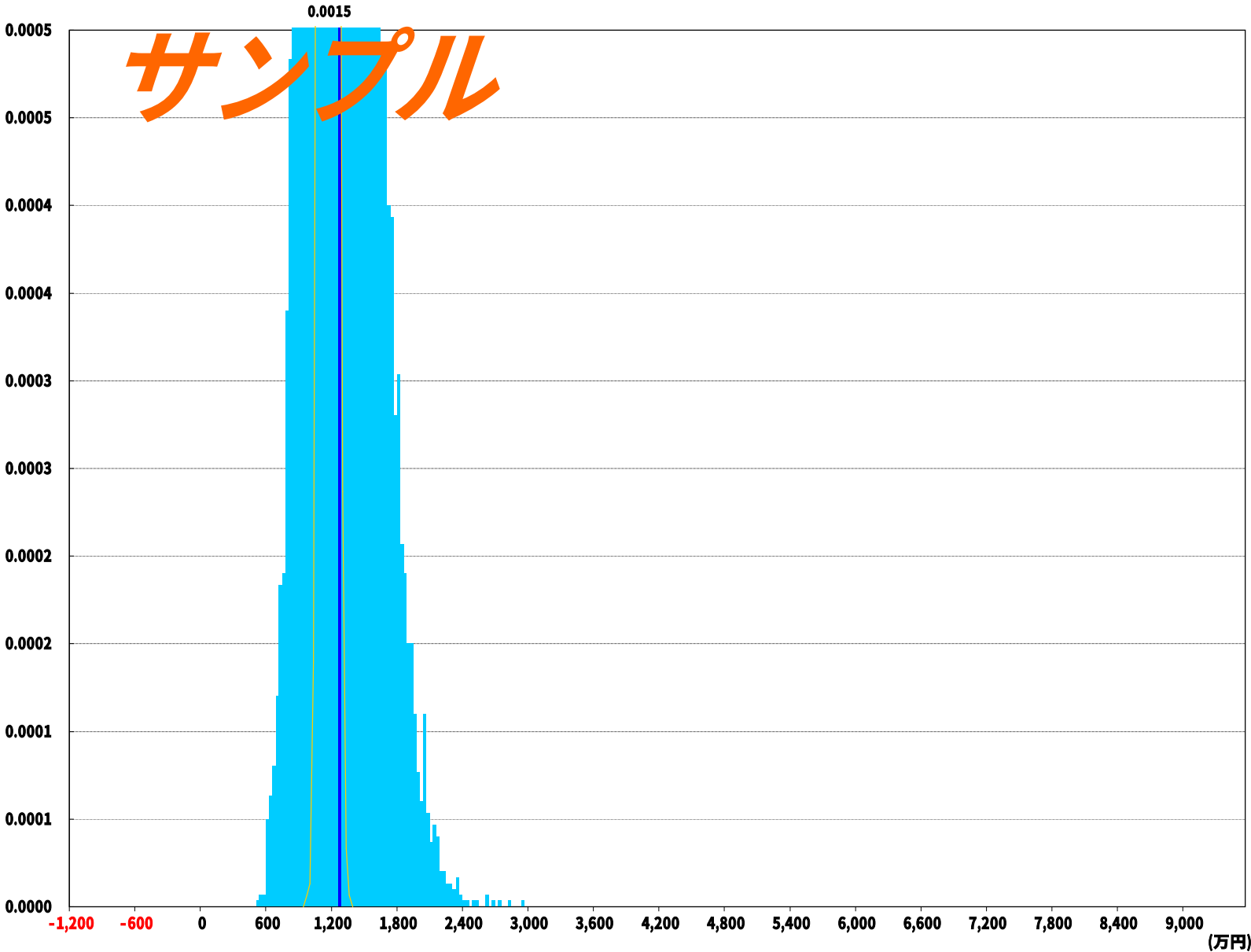
注) 横軸は2011年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



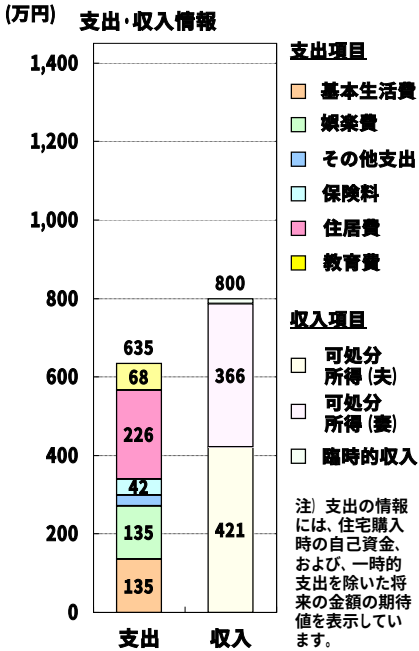
家族情報 (年末時点)		
太郎様	37歳	
花子様	35歳	
一郎様	11歳	小学生
次郎様	8歳	小学生

統計情報	
平均額	1,088万円
標準偏差	259万円
下側95%バリュアットリスク	700万円
上側95%バリュアットリスク	1,544万円

図表7-1-34-6 2012年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-34)



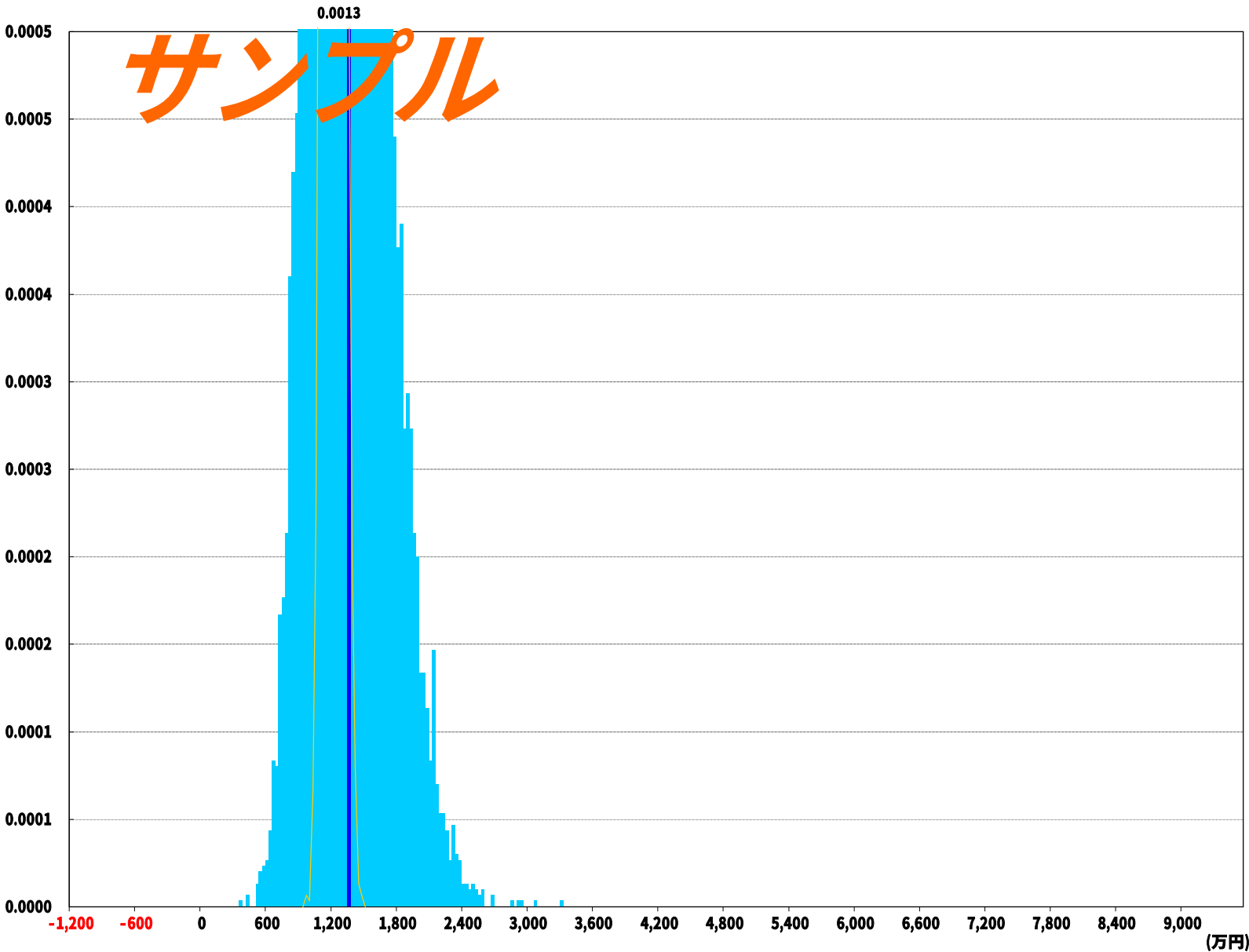
注) 横軸は2012年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



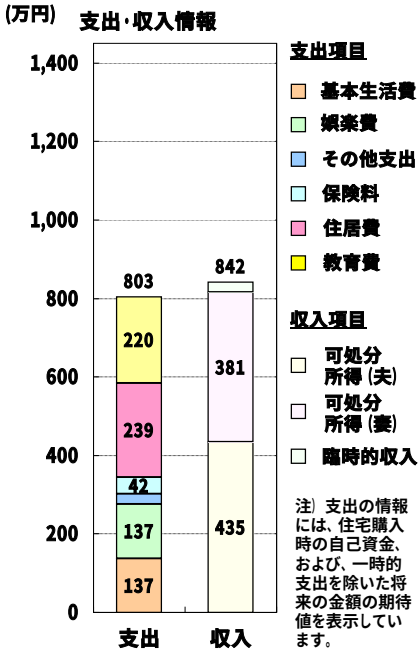
家族情報 (年末時点)		
太郎様	38歳	
花子様	36歳	
一郎様	12歳	小学生
次郎様	9歳	小学生

統計情報	
平均額	1,284万円
標準偏差	292万円
下側95%バリュアットリスク	848万円
上側95%バリュアットリスク	1,800万円

図表7-1-34-7 2013年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-34)



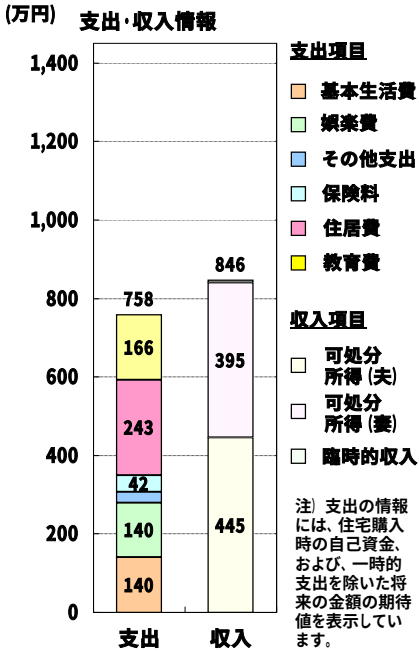
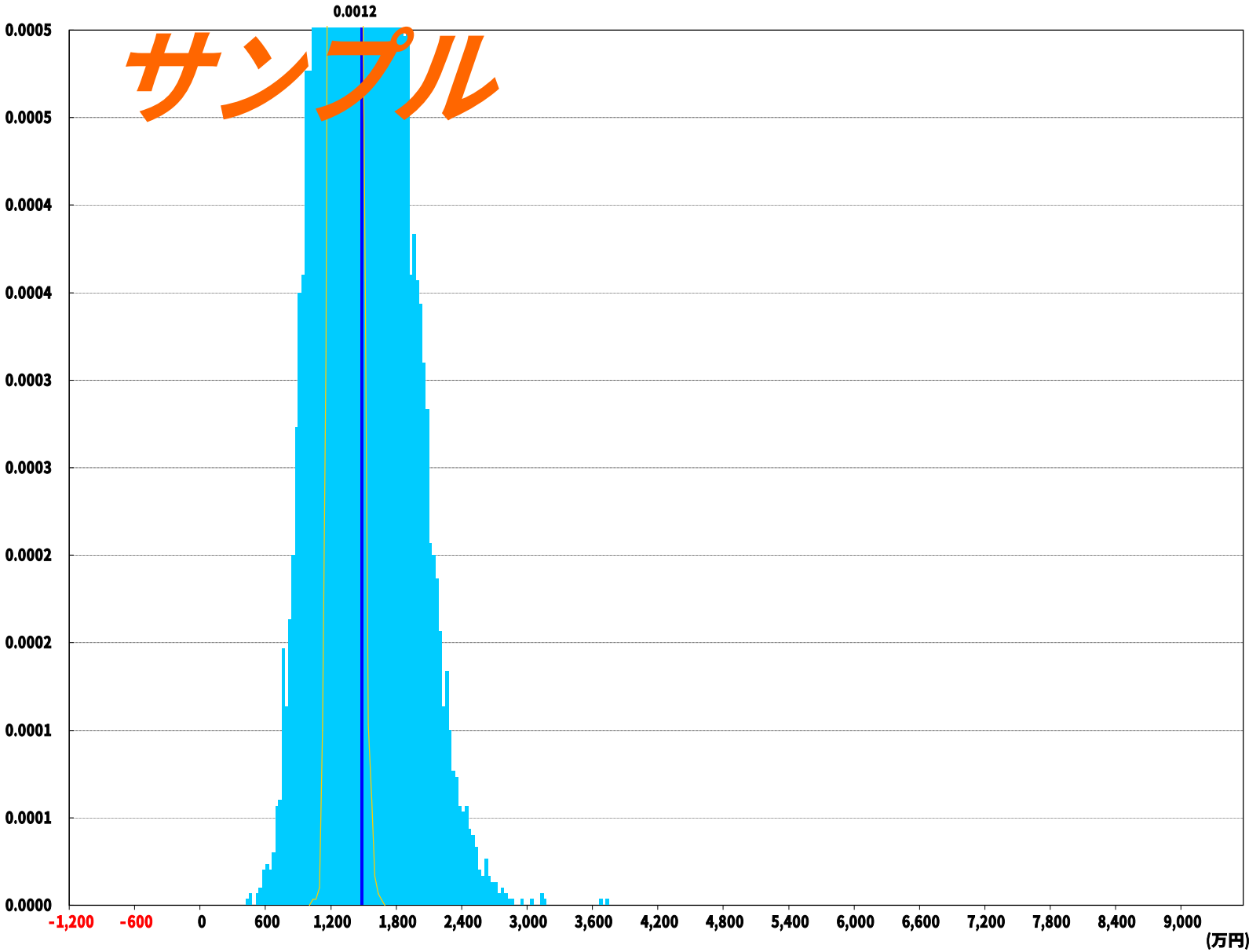
注) 横軸は2013年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報 (年末時点)		
太郎様	39歳	
花子様	37歳	
一郎様	13歳	中学生
次郎様	10歳	小学生

統計情報	
平均額	1,358万円
標準偏差	323万円
下側95%バリュアットリスク	872万円
上側95%バリュアットリスク	1,929万円

図表7-1-34-8 2014年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-34)

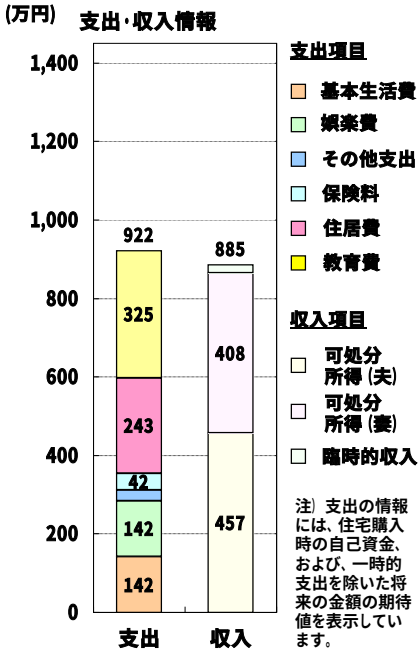
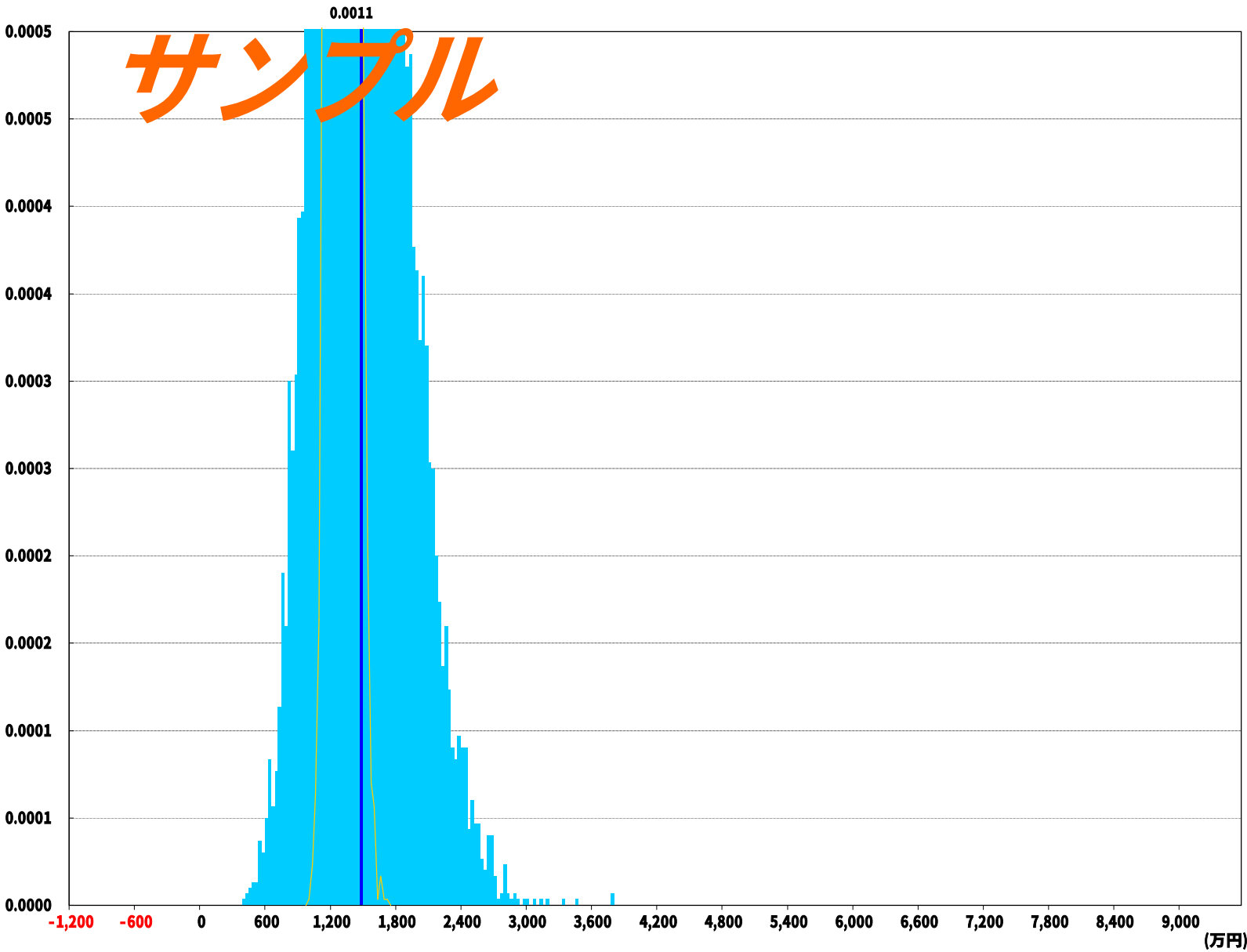


家族情報 (年末時点)		
太郎様	40歳	
花子様	38歳	
一郎様	14歳	中学生
次郎様	11歳	小学生

統計情報	
平均額	1,481万円
標準偏差	356万円
下側95%バリュアットリスク	945万円
上側95%バリュアットリスク	2,103万円

注) 横軸は2014年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-34-9 2015年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-34)

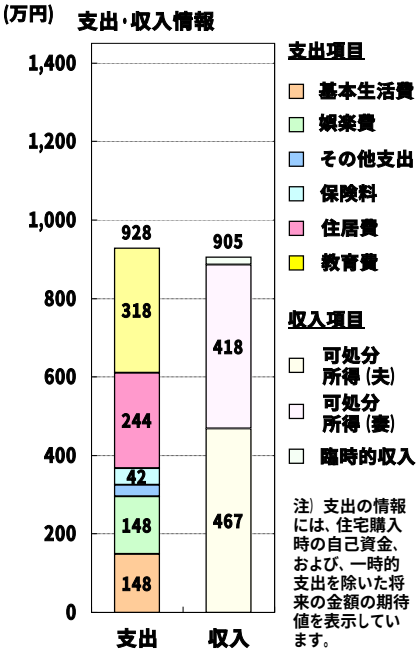
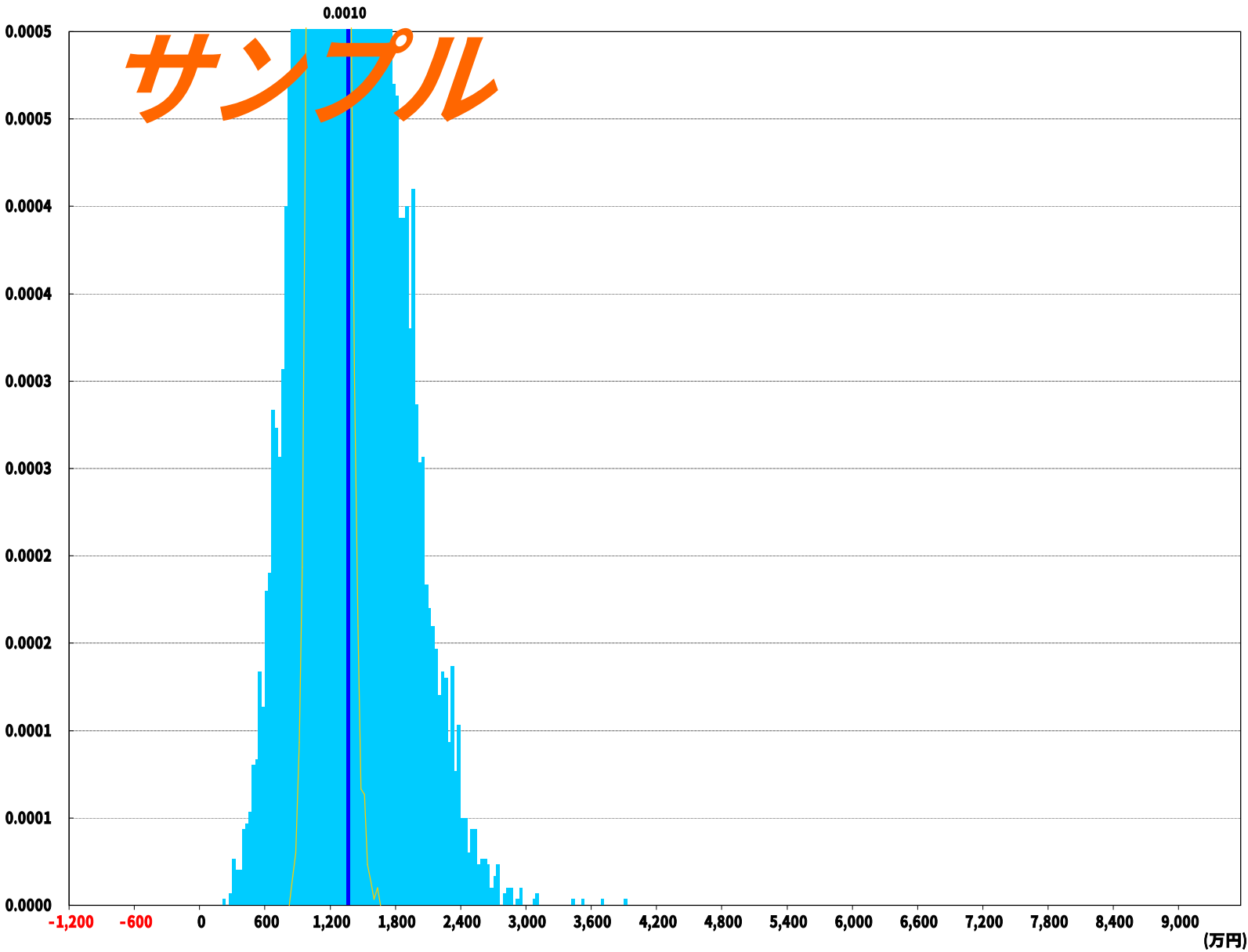


家族情報 (年末時点)		
太郎様	41歳	
花子様	39歳	
一郎様	15歳	中学生
次郎様	12歳	中学生

統計情報	
平均額	1,481万円
標準偏差	390万円
下側95%バリュアットリスク	896万円
上側95%バリュアットリスク	2,160万円

注) 横軸は2015年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-34-10 2016年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-34）

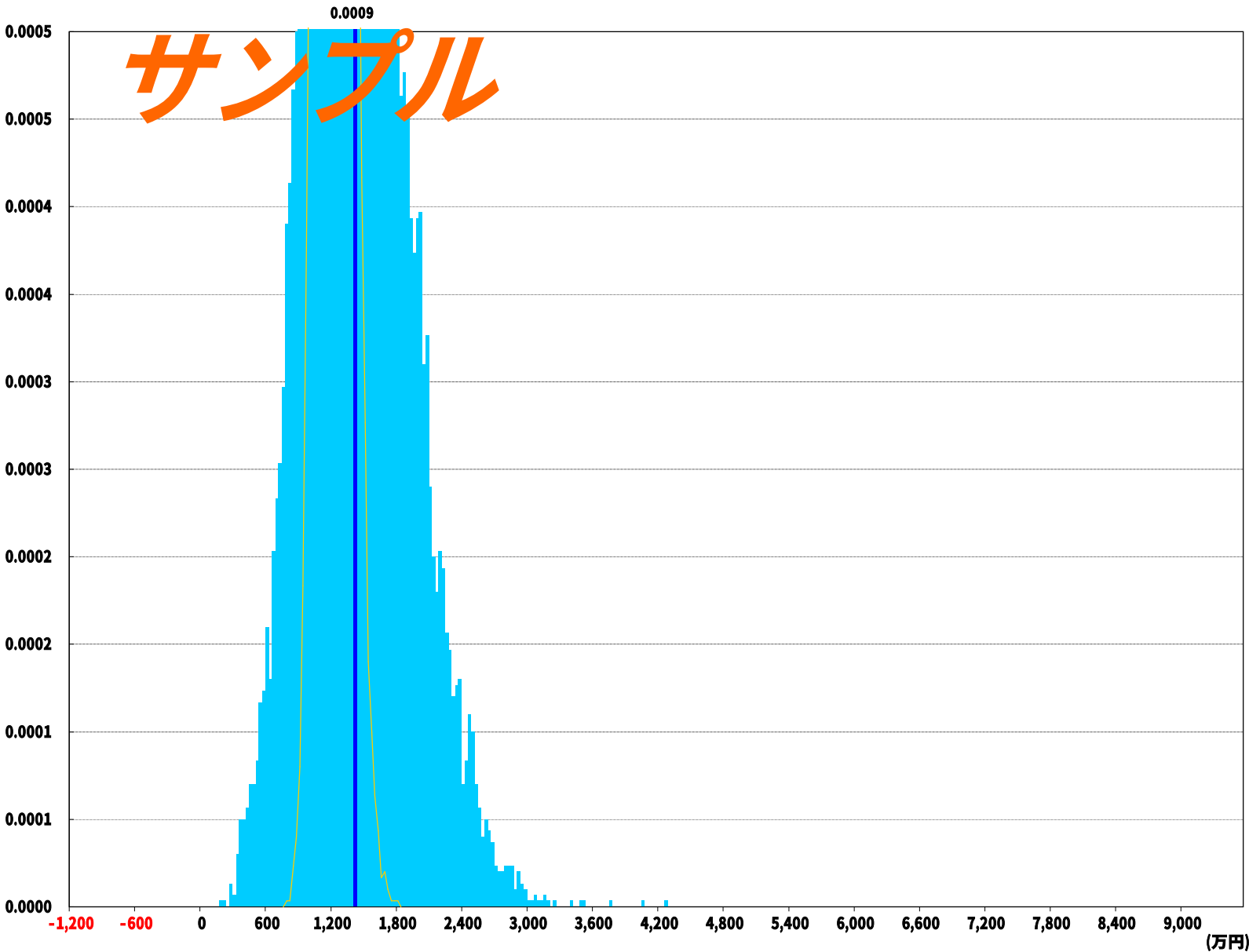


家族情報（年末時点）		
太郎様	42歳	
花子様	40歳	
一郎様	16歳	高校生
次郎様	13歳	中学生

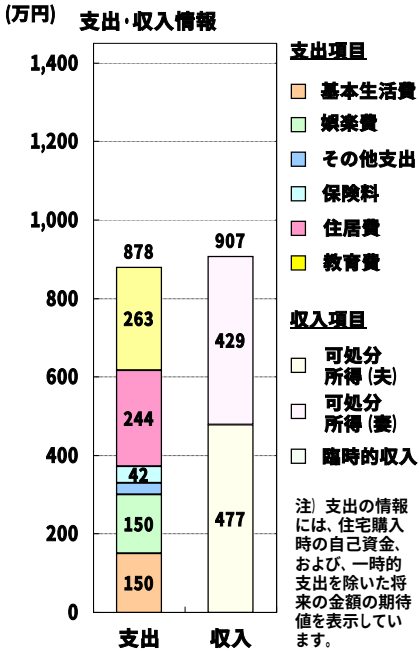
統計情報	
平均額	1,372万円
標準偏差	420万円
下側95%バリュアットリスク	733万円
上側95%バリュアットリスク	2,106万円

注) 横軸は2016年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-34-11 2017年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-34）



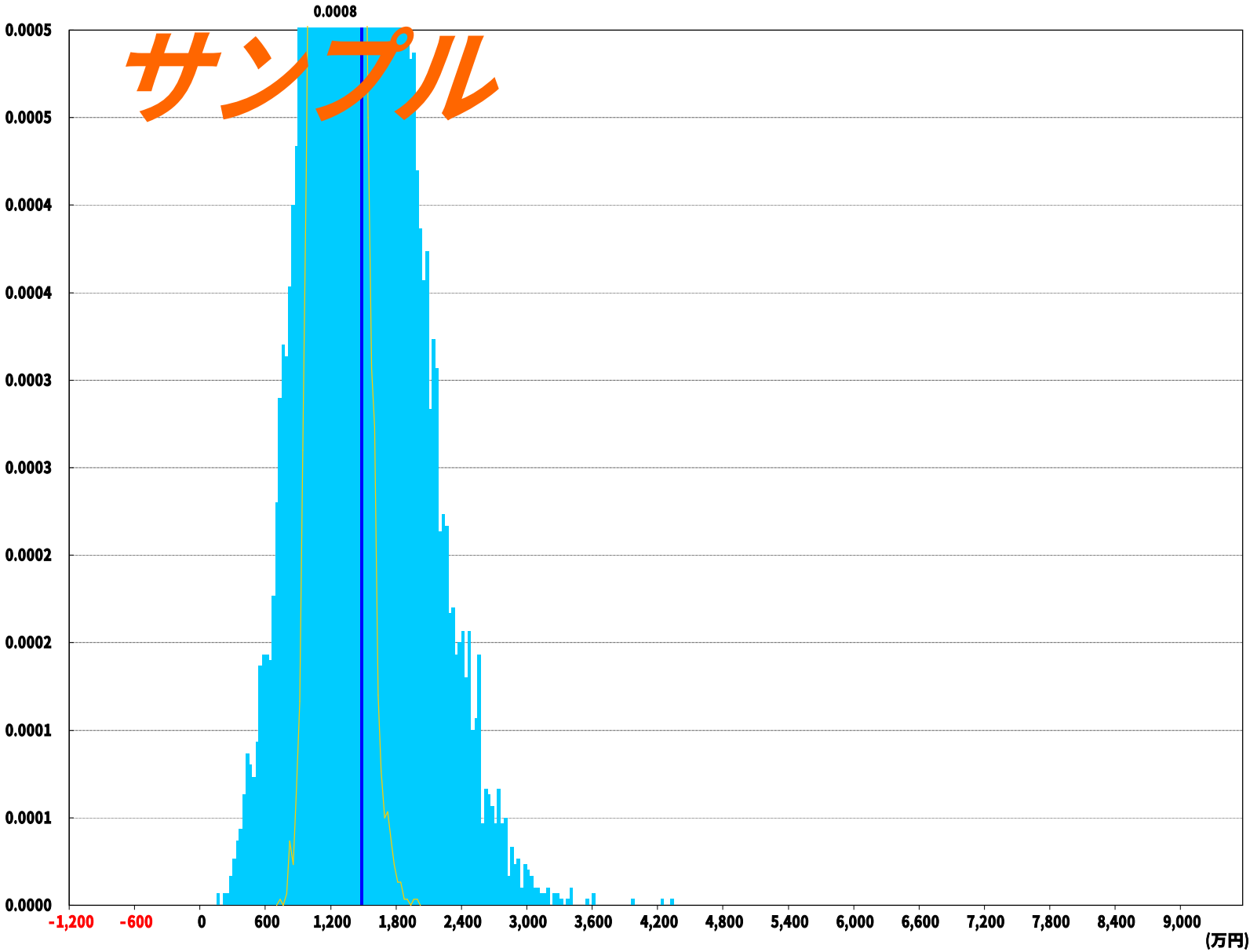
注) 横軸は2017年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



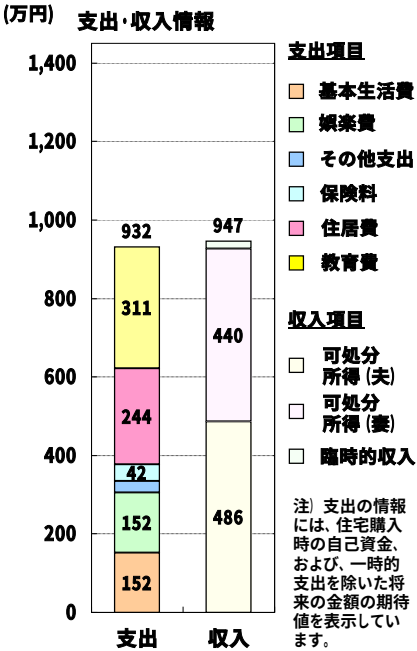
家族情報（年末時点）		
太郎様	43歳	
花子様	41歳	
一郎様	17歳	高校生
次郎様	14歳	中学生

統計情報	
平均額	1,436万円
標準偏差	458万円
下側95%バリュアットリスク	751万円
上側95%バリュアットリスク	2,237万円

図表7-1-34-12 2018年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-34)



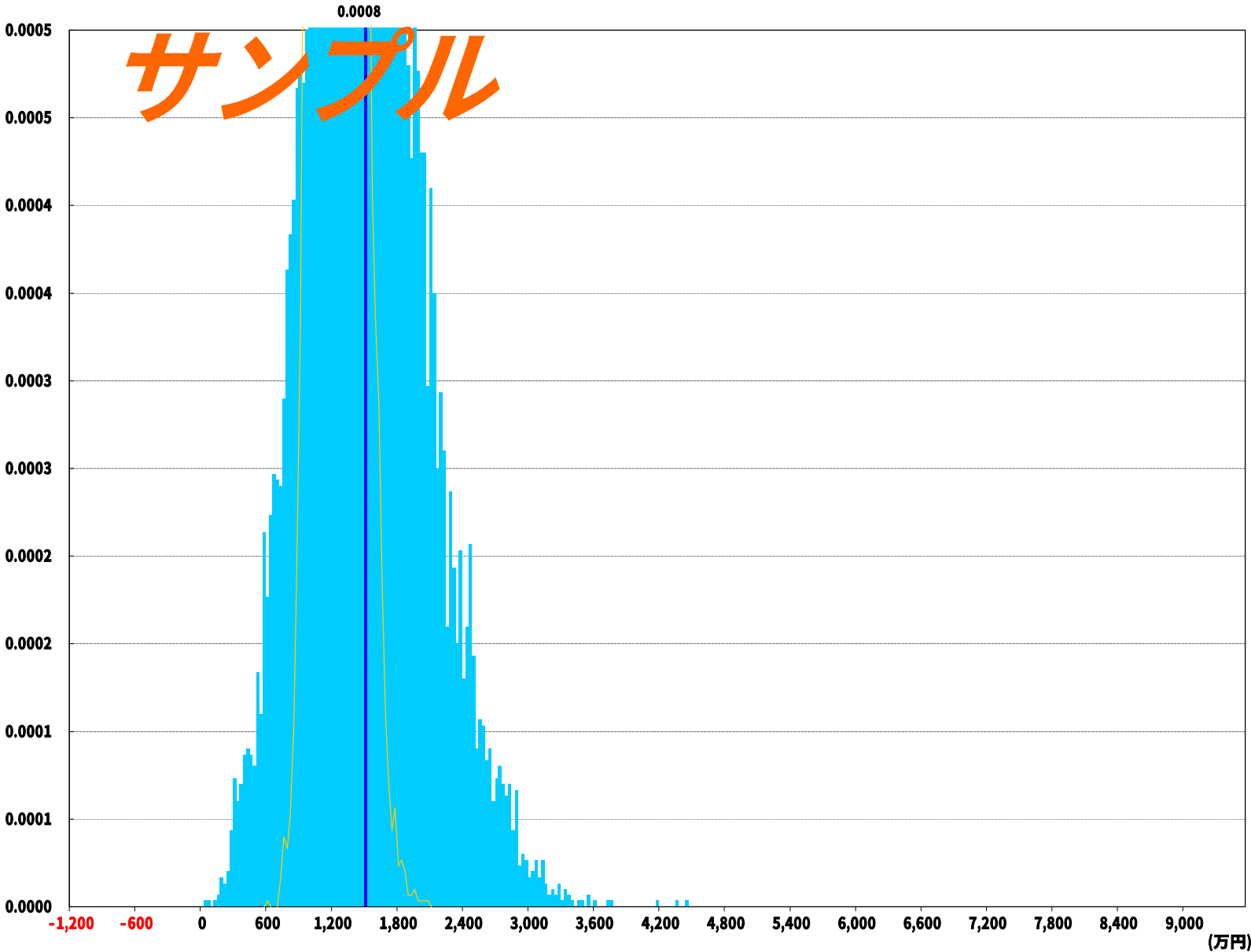
注) 横軸は2018年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



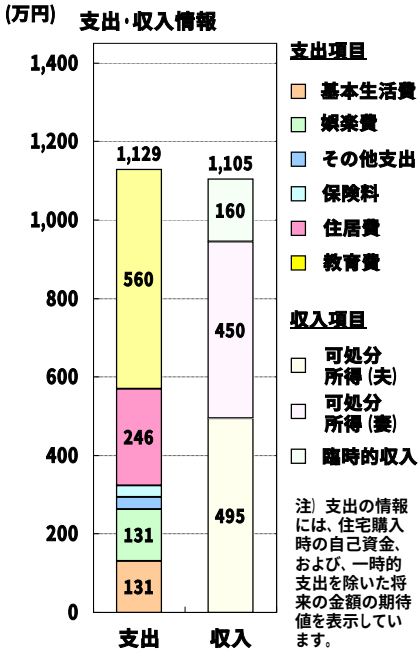
家族情報 (年末時点)		
太郎様	44歳	
花子様	42歳	
一郎様	18歳	高校生
次郎様	15歳	高校生

統計情報	
平均額	1,489万円
標準偏差	497万円
下側95%バリュアットリスク	736万円
上側95%バリュアットリスク	2,367万円

図表7-1-34-13 2019年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-34)



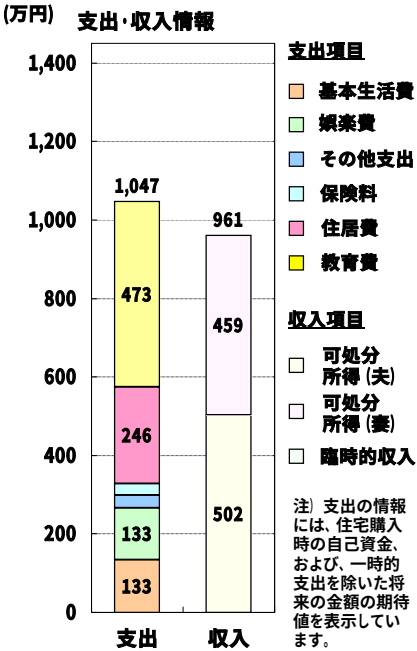
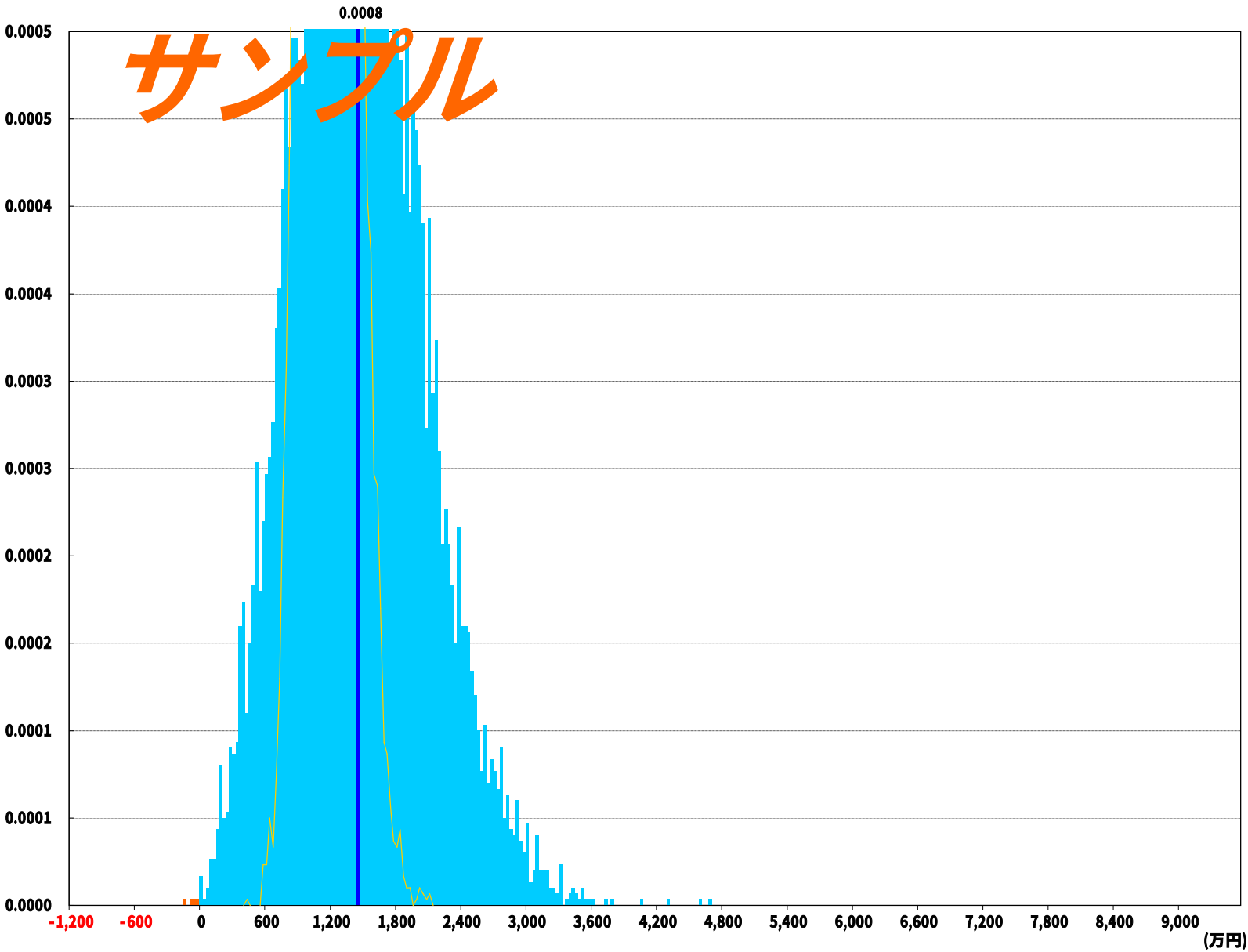
注) 横軸は2019年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報 (年末時点)		
太郎様	45歳	
花子様	43歳	
一郎様	19歳	大学生
次郎様	16歳	高校生

統計情報	
平均額	1,503万円
標準偏差	538万円
下側95%バリュアットリスク	679万円
上側95%バリュアットリスク	2,456万円

図表7-1-34-14 2020年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-34)

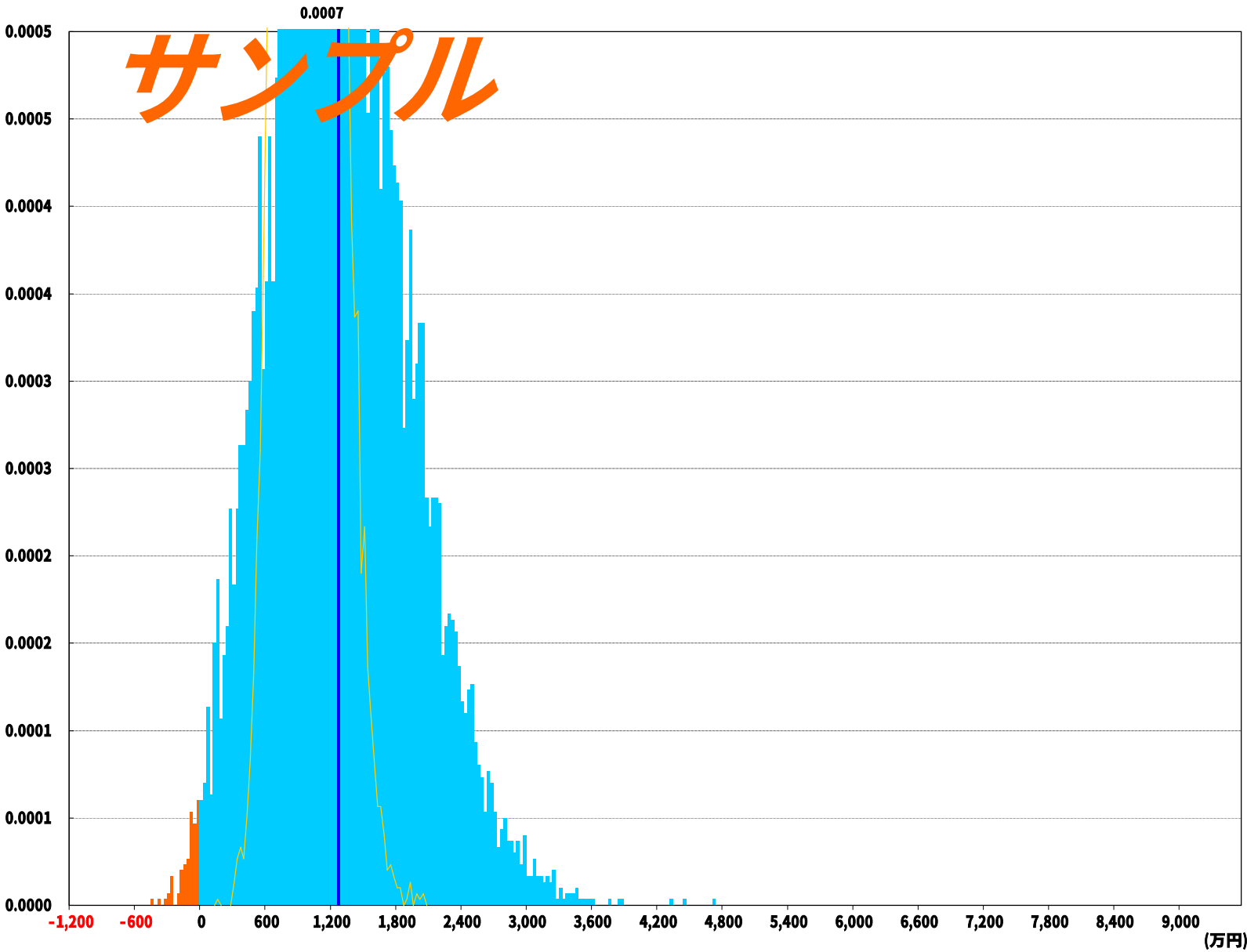


家族情報 (年末時点)		
太郎様	46歳	
花子様	44歳	
一郎様	20歳	大学生
次郎様	17歳	高校生

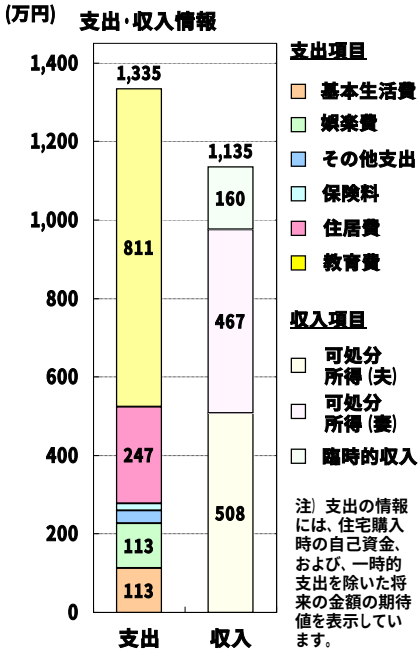
統計情報	
平均額	1,453万円
標準偏差	583万円
下側95%バリュアットリスク	547万円
上側95%バリュアットリスク	2,466万円

注) 横軸は2020年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-34-15 2021年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-34)



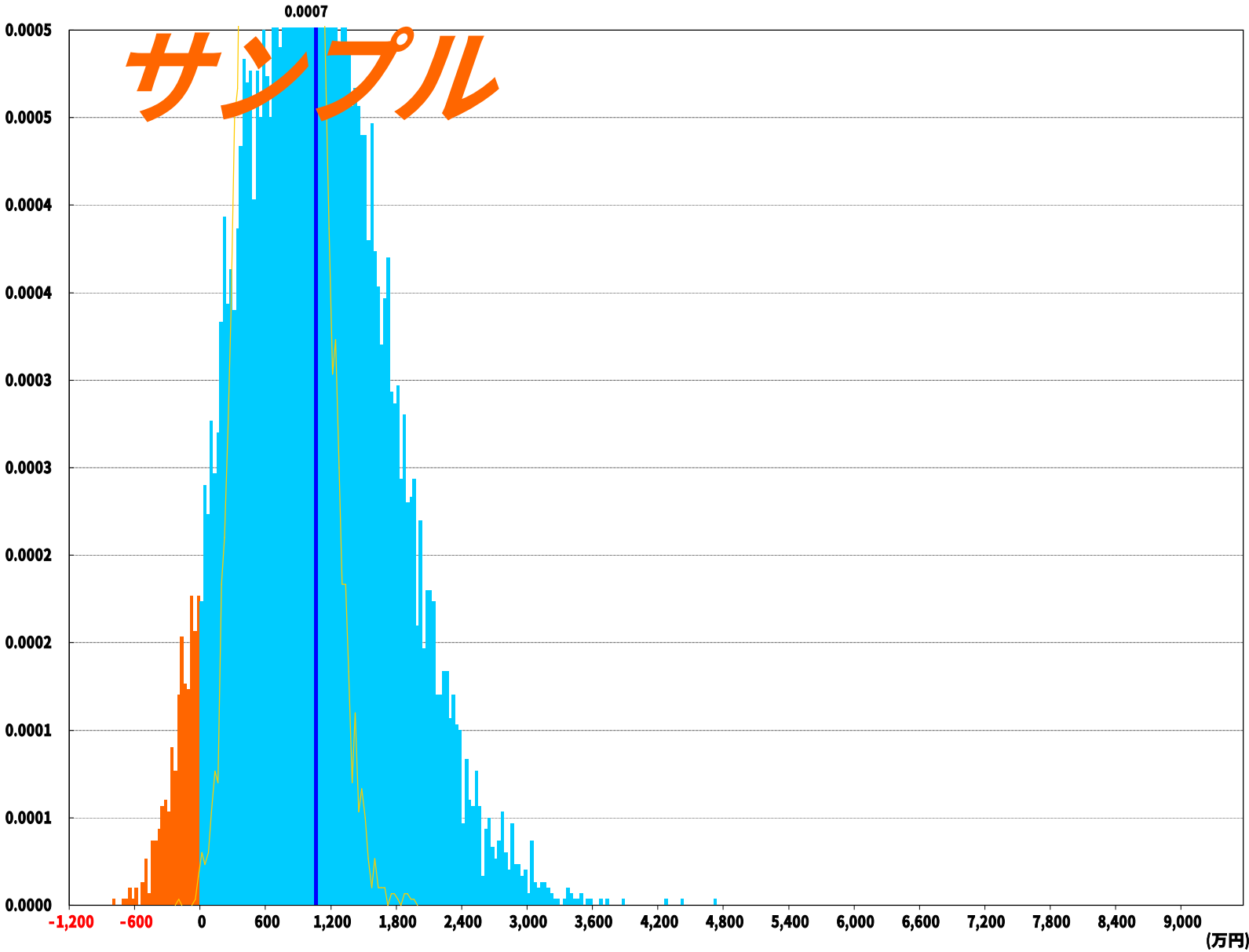
注) 横軸は2021年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



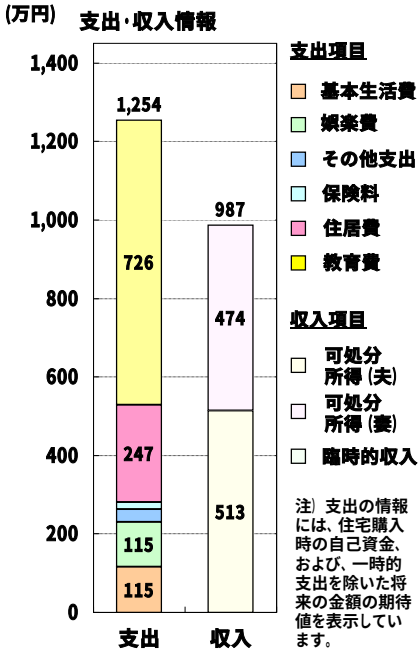
家族情報 (年末時点)		
太郎様	47歳	
花子様	45歳	
一郎様	21歳	大学生
次郎様	18歳	大学生

統計情報	
平均額	1,289万円
標準偏差	626万円
下側95%バリュアットリスク	319万円
上側95%バリュアットリスク	2,374万円

図表7-1-34-16 2022年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-34)



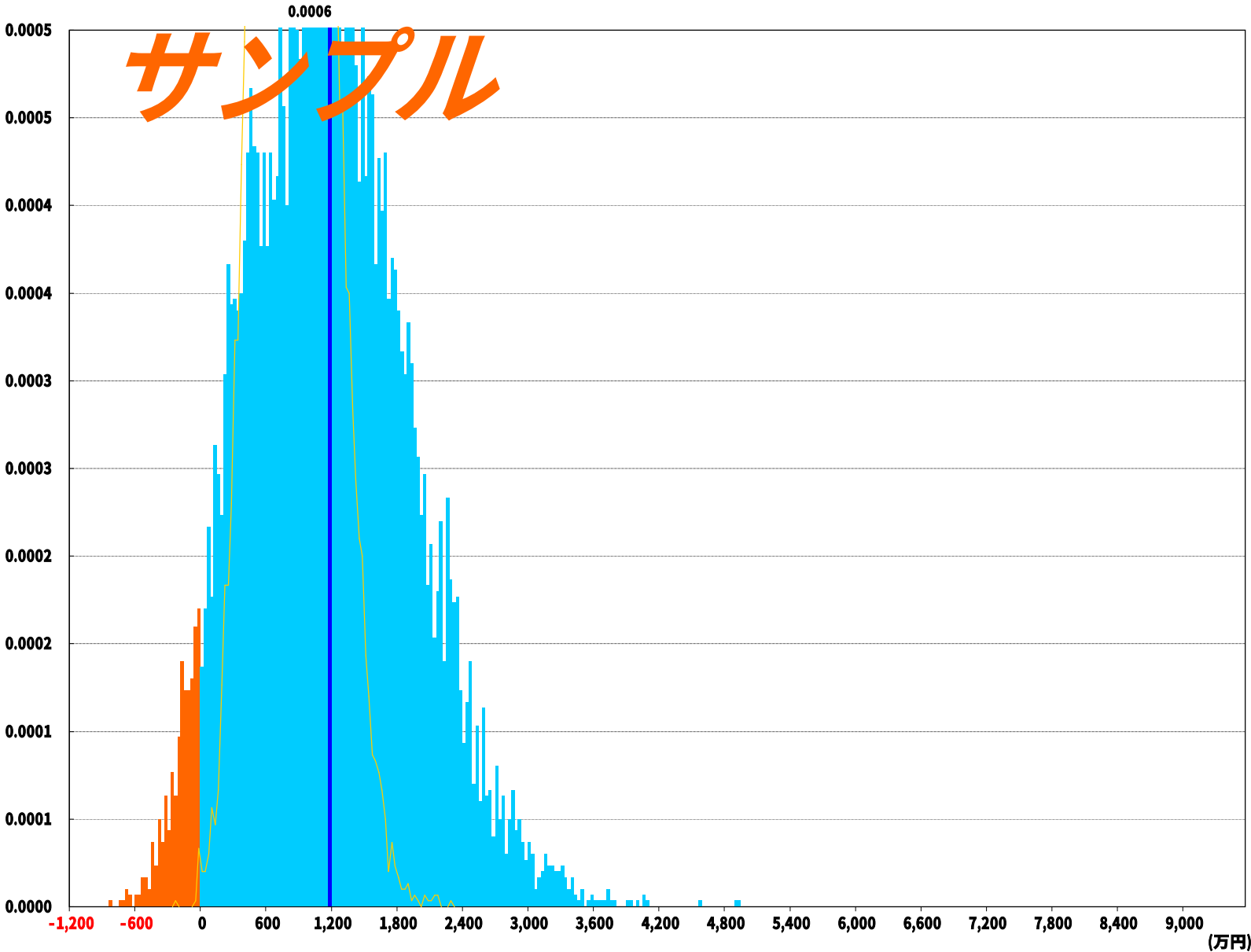
注) 横軸は2022年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



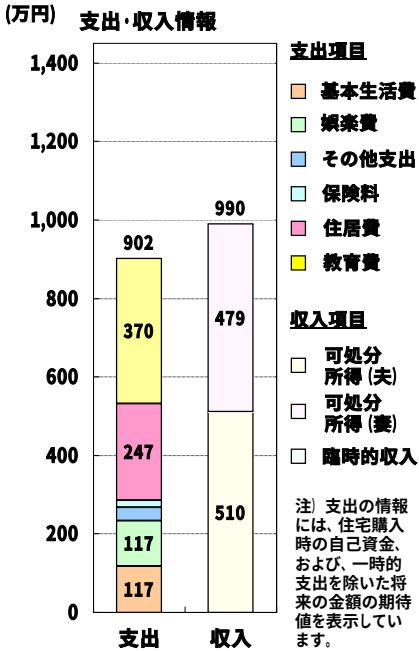
家族情報 (年末時点)		
太郎様	48歳	
花子様	46歳	
一郎様	22歳	大学生
次郎様	19歳	大学生

統計情報	
平均額	1,054万円
標準偏差	674万円
下側95%バリュアットリスク	17万円
上側95%バリュアットリスク	2,226万円

図表7-1-34-17 2023年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-34）



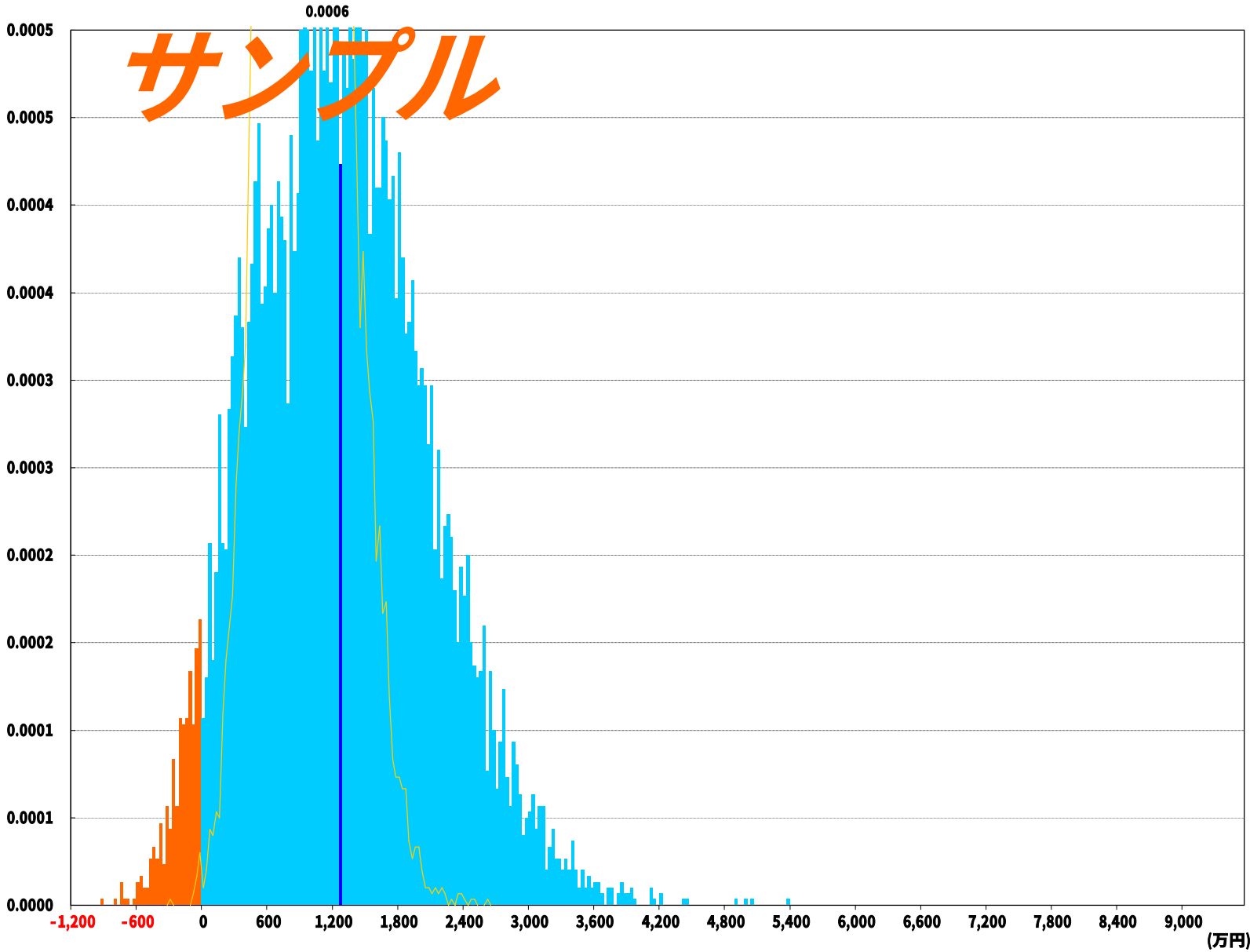
注) 横軸は2023年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



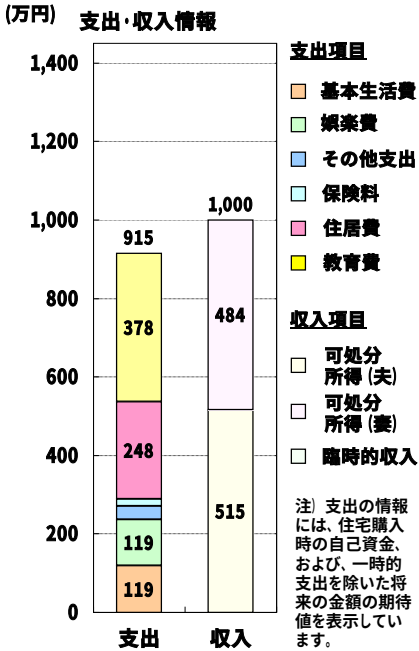
家族情報（年末時点）		
太郎様	49歳	
花子様	47歳	
一郎様	23歳	
次郎様	20歳	大学生

統計情報	
平均額	1,170万円
標準偏差	731万円
下側95%バリュアットリスク	49万円
上側95%バリュアットリスク	2,427万円

図表7-1-34-18 2024年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-34)



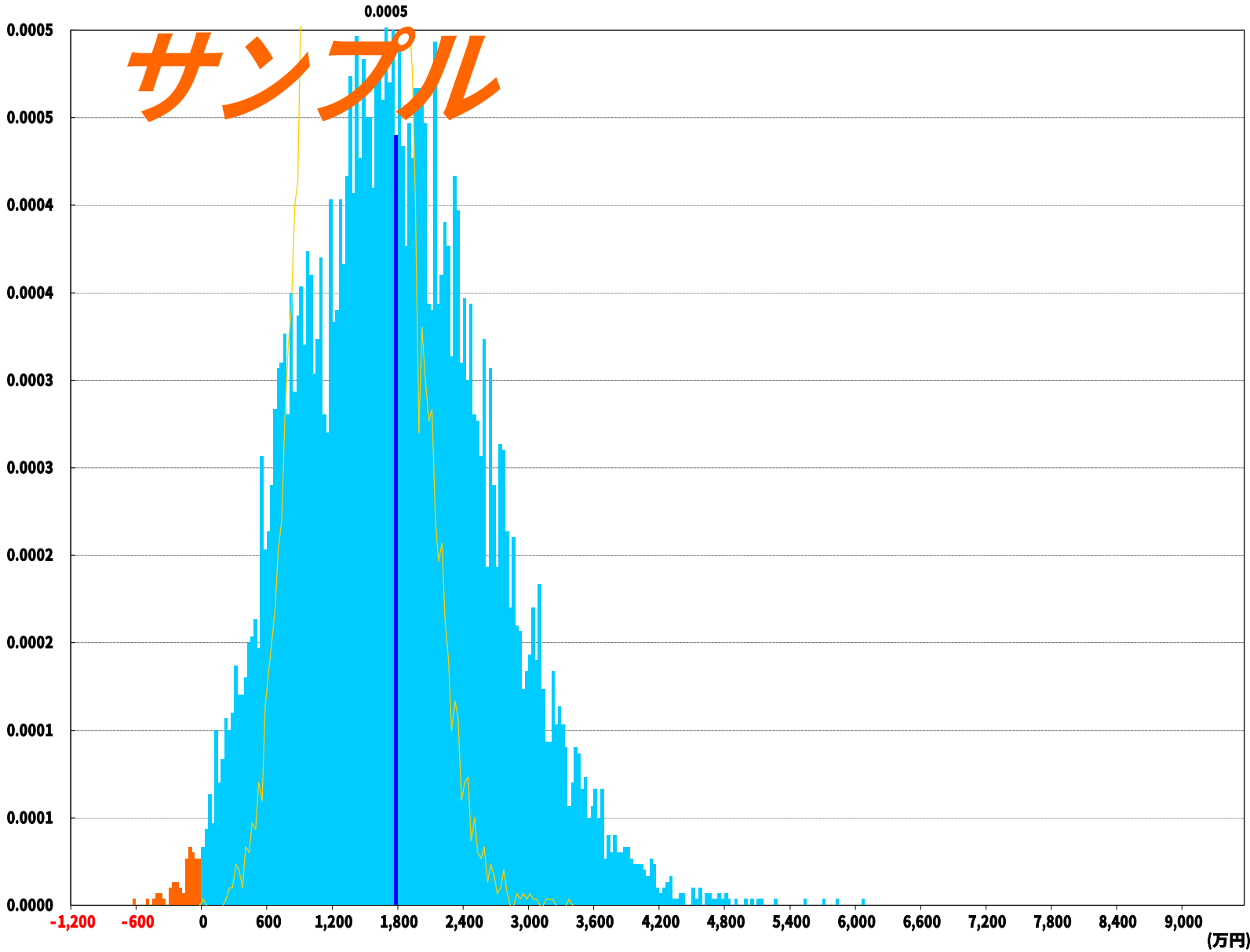
注) 横軸は2024年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



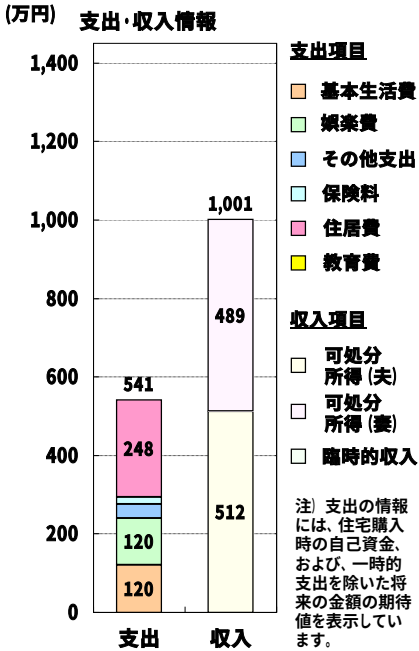
家族情報 (年末時点)		
太郎様	50歳	
花子様	48歳	
一郎様	24歳	
次郎様	21歳	大学生

統計情報	
平均額	1,286万円
標準偏差	790万円
下側95%バリュアットリスク	73万円
上側95%バリュアットリスク	2,654万円

図表7-1-34-19 2025年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-34)



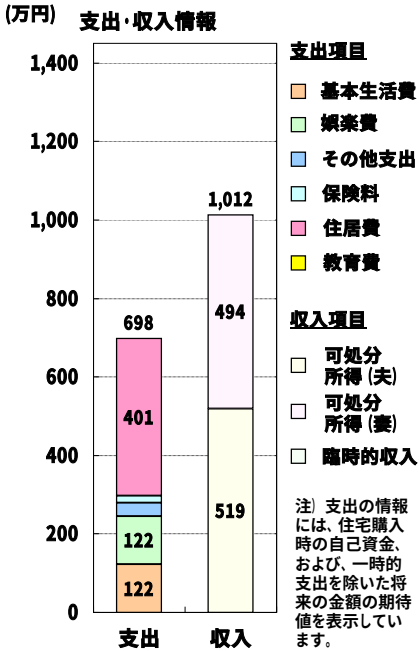
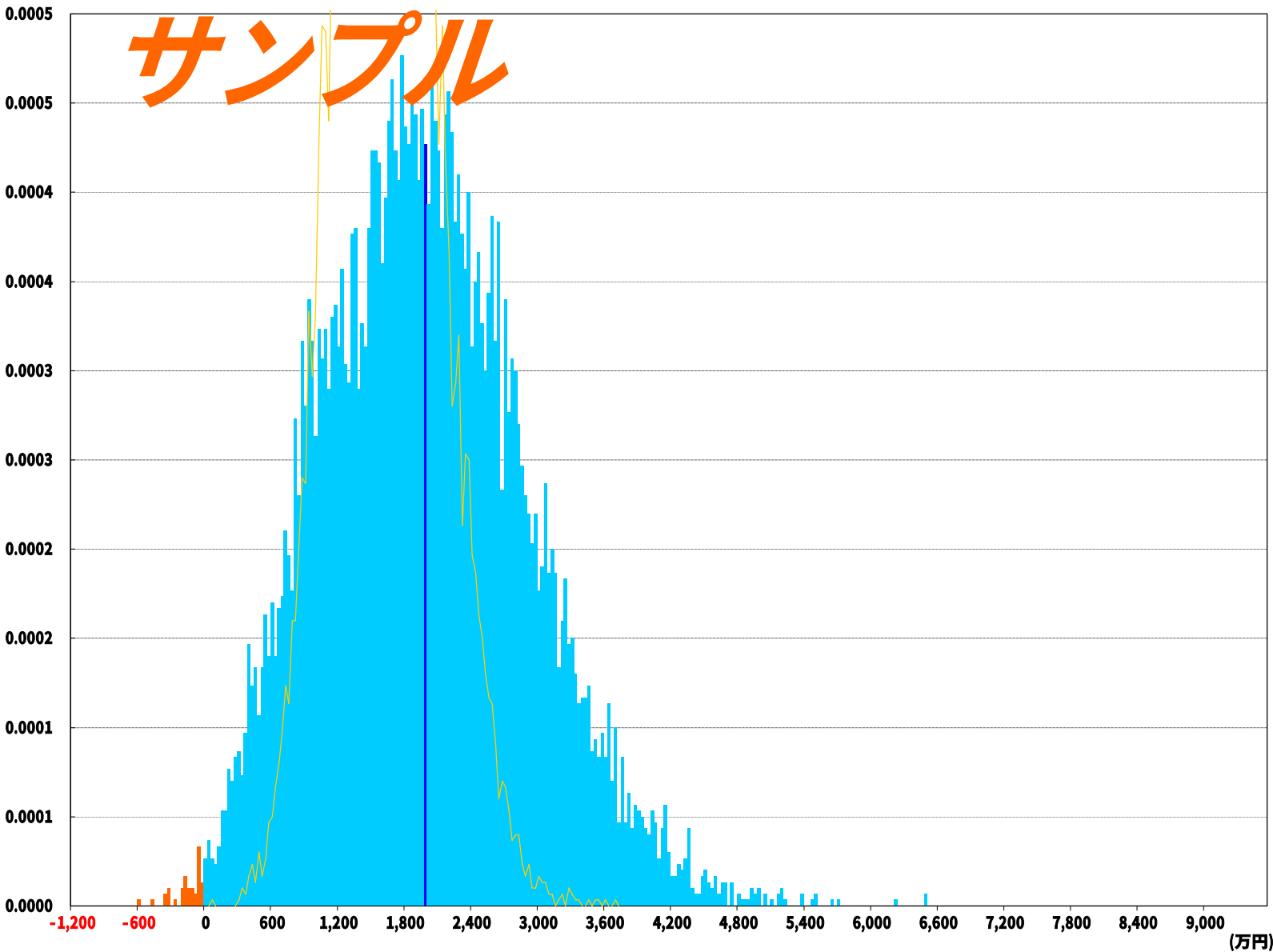
注) 横軸は2025年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報 (年末時点)		
太郎様	51歳	
花子様	49歳	
一郎様	25歳	
次郎様	22歳	

統計情報	
平均額	1,777万円
標準偏差	860万円
下側95%バリュアットリスク	456万円
上側95%バリュアットリスク	3,268万円

図表7-1-34-20 2026年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-34)

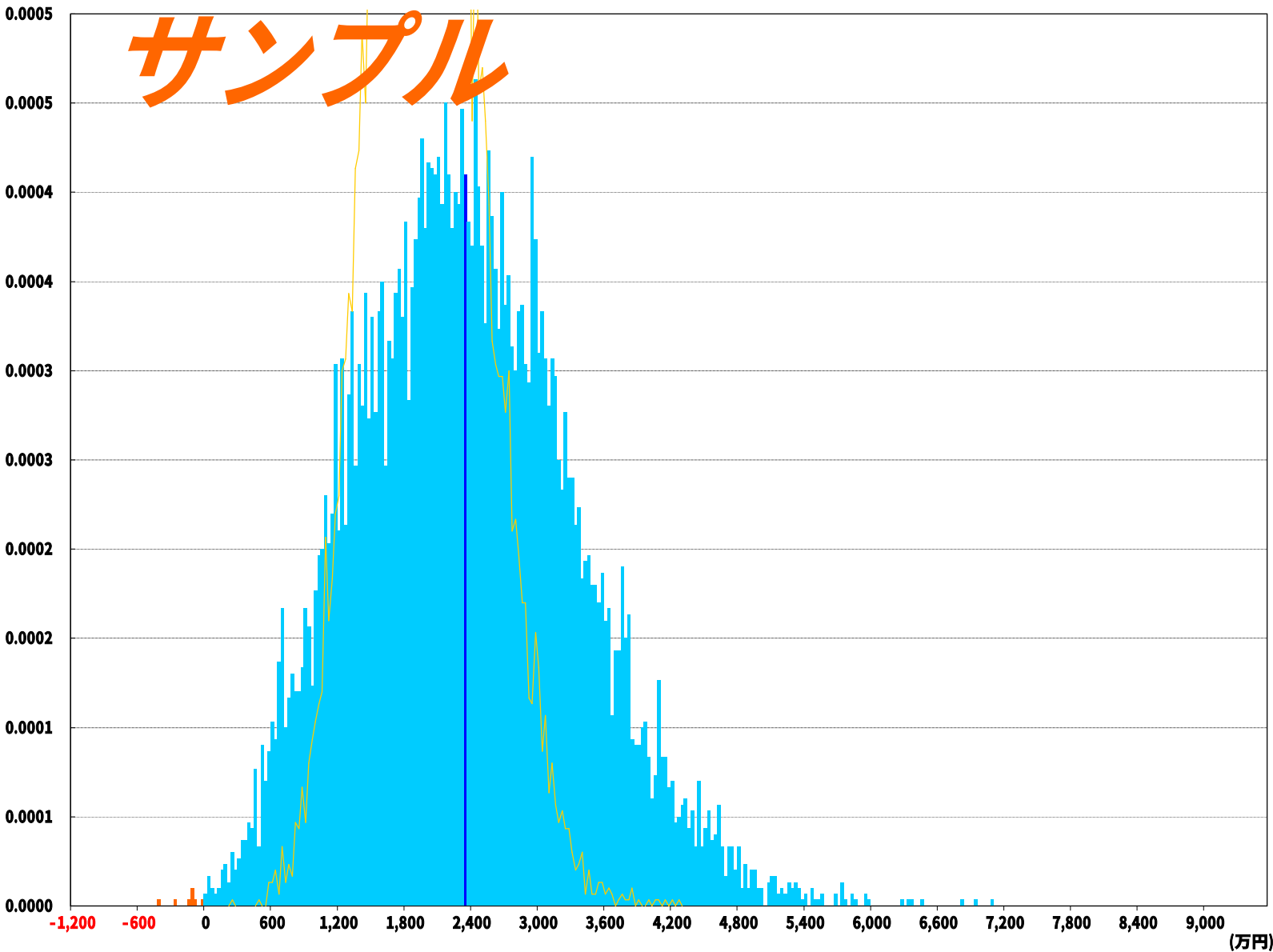


家族情報 (年末時点)		
太郎様	52歳	
花子様	50歳	
一郎様	26歳	
次郎様	23歳	

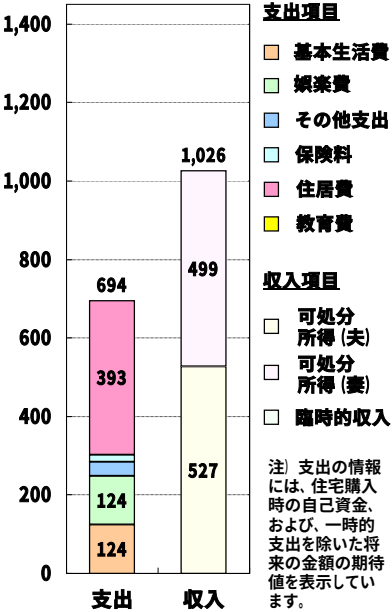
統計情報	
平均額	1,986万円
標準偏差	911万円
下側95%バリュアットリスク	569万円
上側95%バリュアットリスク	3,563万円

注) 横軸は2026年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-34-21 2027年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-34)



(万円) 支出・収入情報



家族情報 (年末時点)

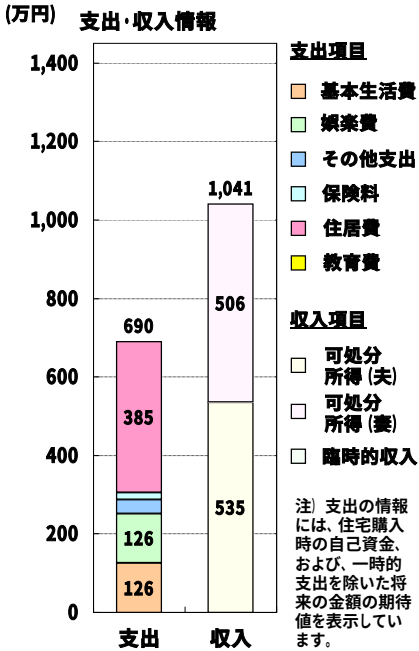
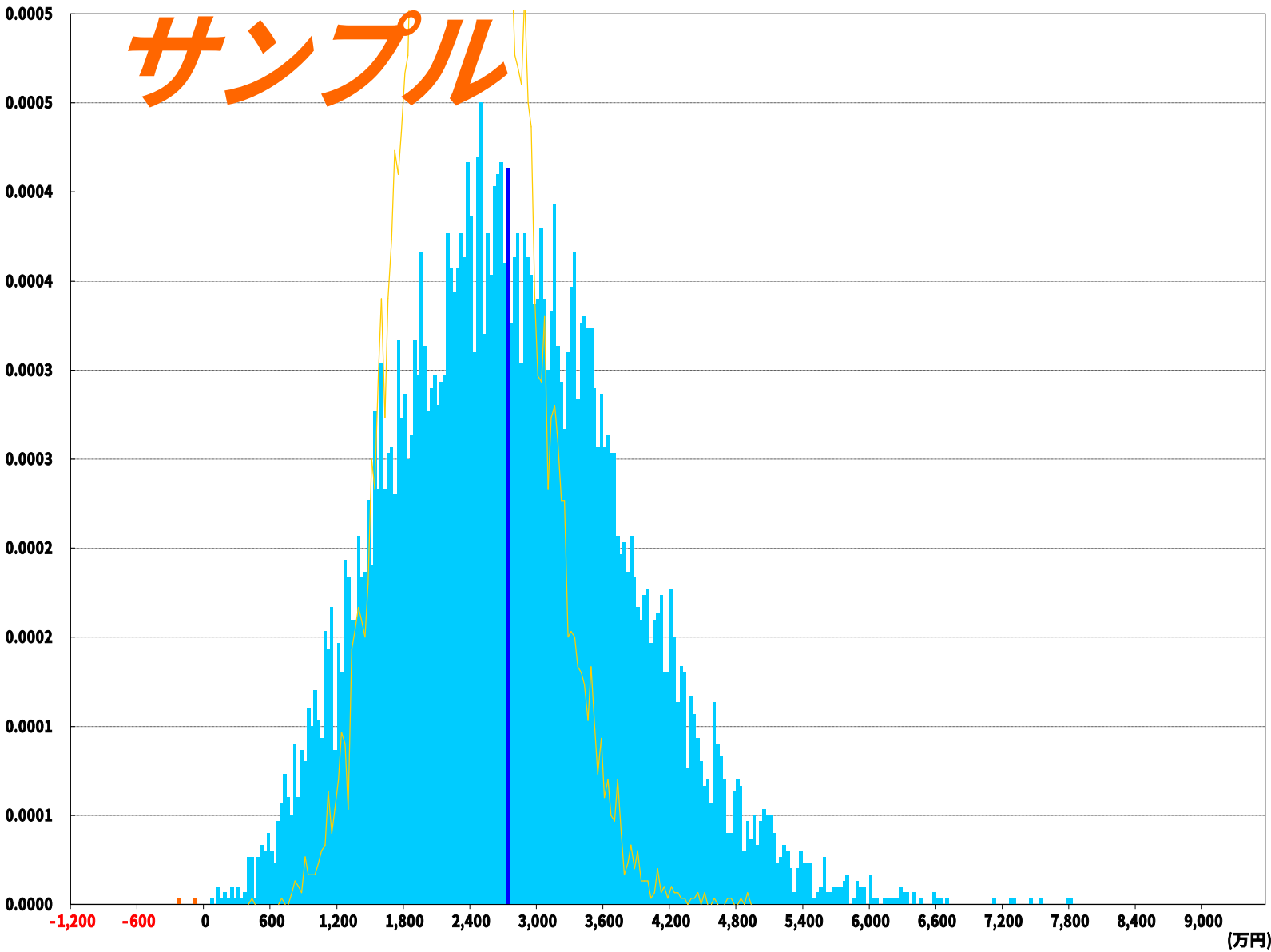
太郎様	53歳	
花子様	51歳	
一郎様	27歳	
次郎様	24歳	

統計情報

平均額	2,360万円
標準偏差	977万円
下側95%バリュアットリスク	833万円
上側95%バリュアットリスク	4,051万円

注) 横軸は2027年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-34-22 2028年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-34)

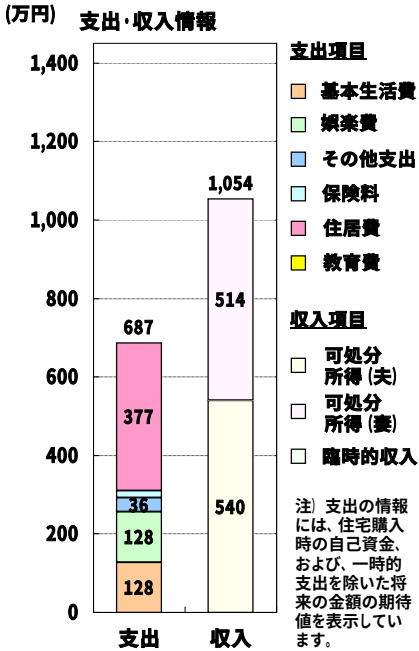
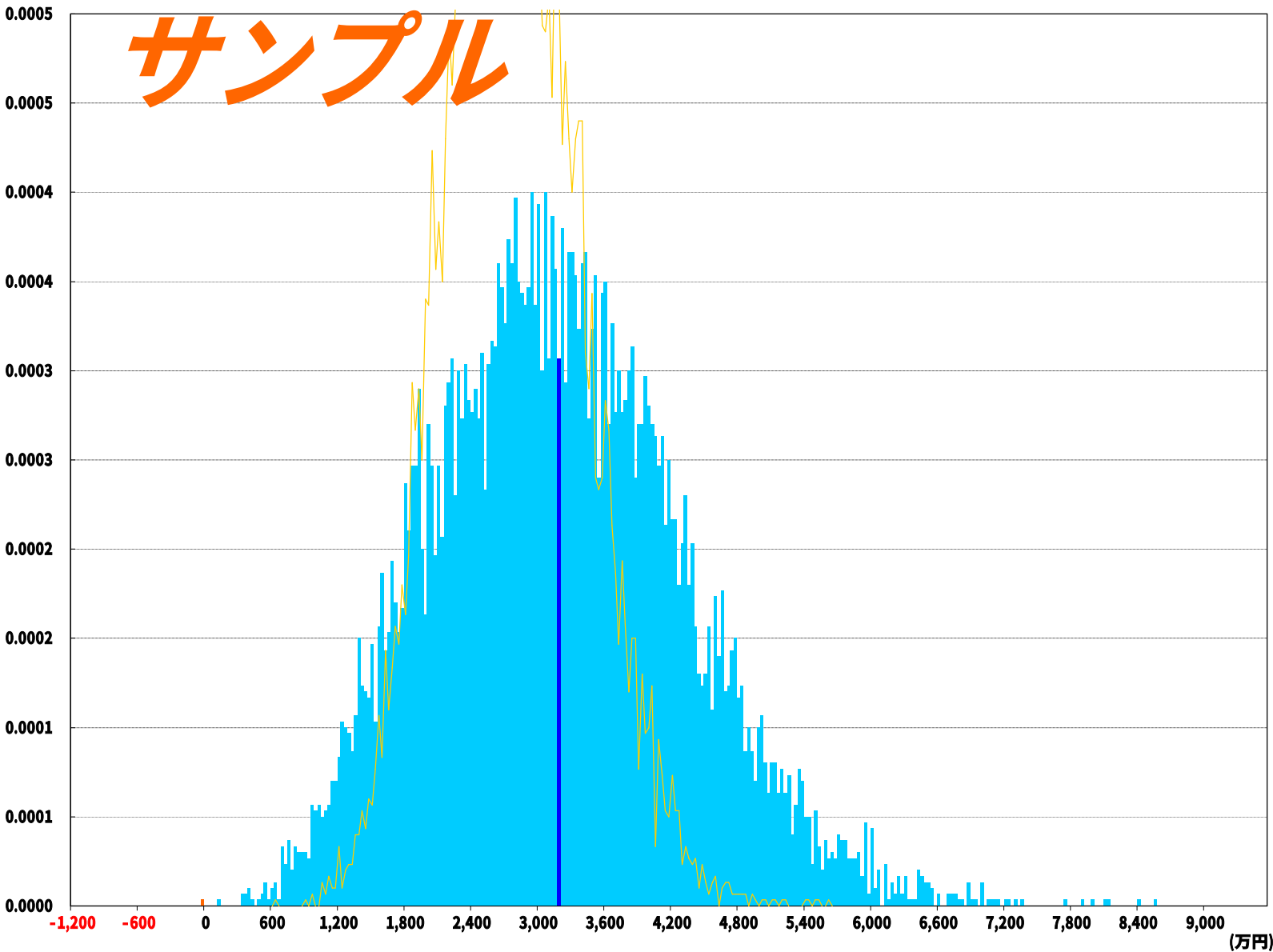


家族情報 (年末時点)		
太郎様	54歳	
花子様	52歳	
一郎様	28歳	
次郎様	25歳	

統計情報	
平均額	2,758万円
標準偏差	1,045万円
下側95%バリュアットリスク	1,126万円
上側95%バリュアットリスク	4,557万円

注) 横軸は2028年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

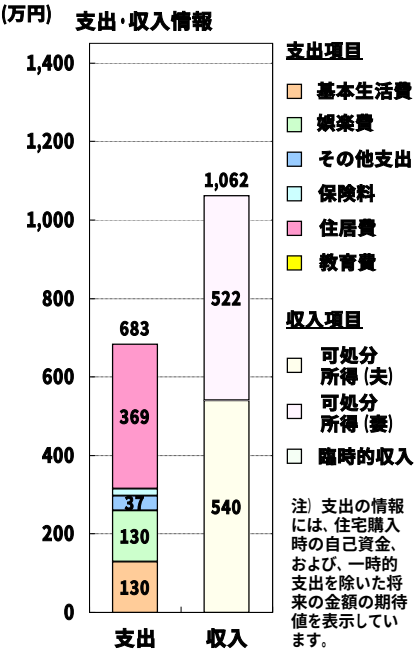
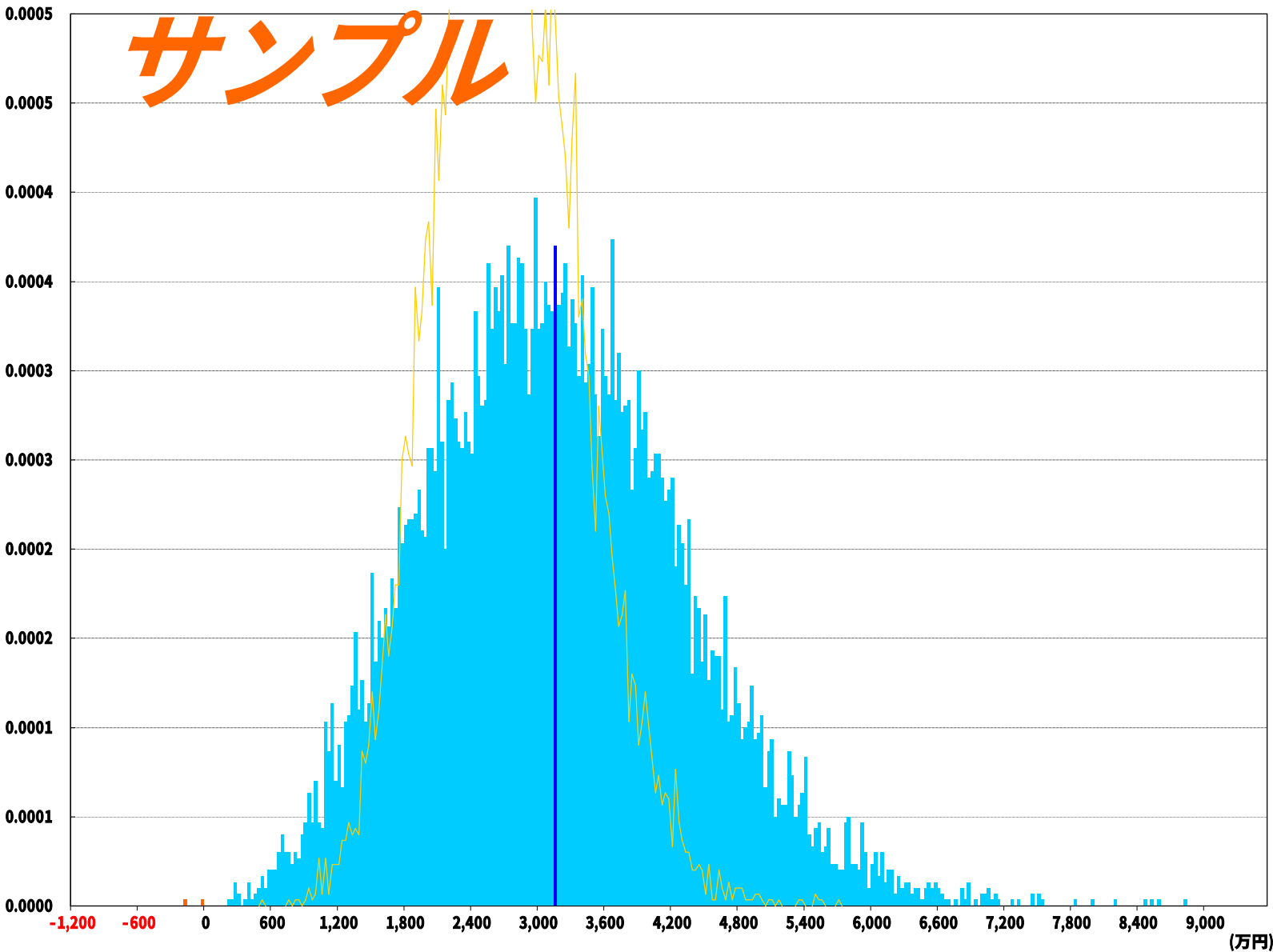
図表7-1-34-23 2029年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-34)



家族情報 (年末時点)		
太郎様	55歳	
花子様	53歳	
一郎様	29歳	
次郎様	26歳	

統計情報	
平均額	3,185万円
標準偏差	1,118万円
下側95%バリュアットリスク	1,440万円
上側95%バリュアットリスク	5,106万円

図表7-1-34-24 2030年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-34)

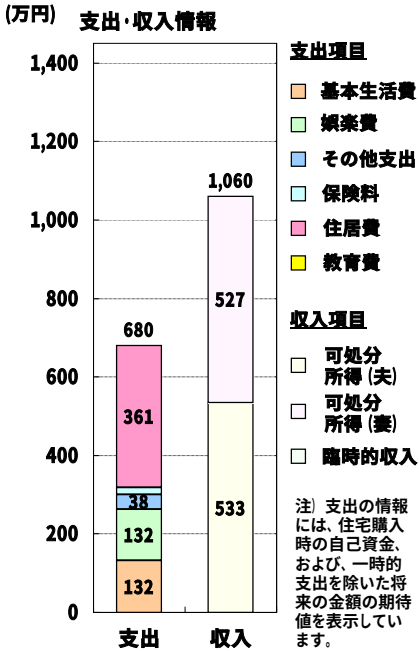
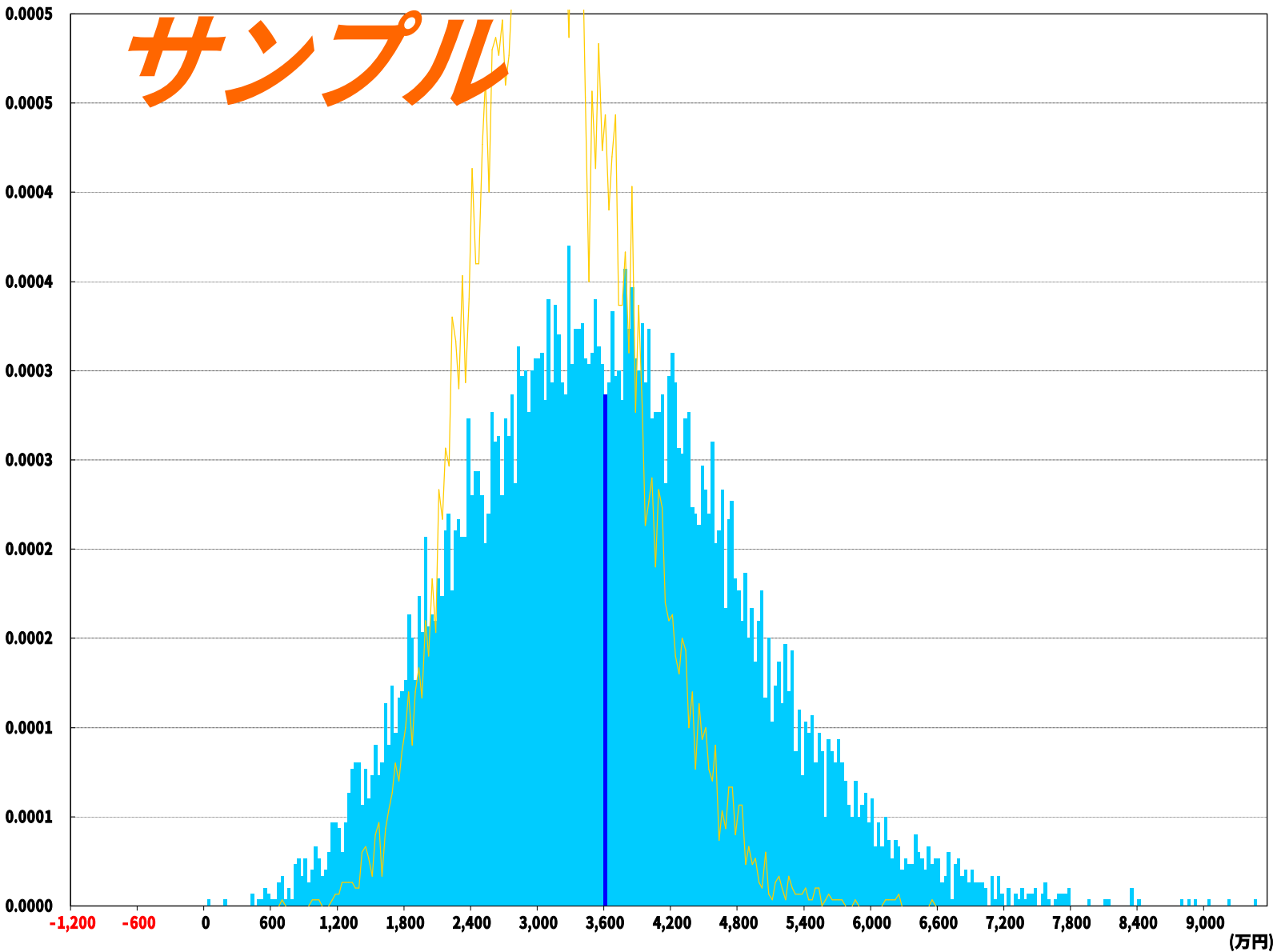


家族情報 (年末時点)		
太郎様	56歳	
花子様	54歳	
一郎様	30歳	
次郎様	27歳	

統計情報	
平均額	3,161万円
標準偏差	1,155万円
下側95%バリュアットリスク	1,366万円
上側95%バリュアットリスク	5,134万円

注) 横軸は2030年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-34-25 2031年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-34)

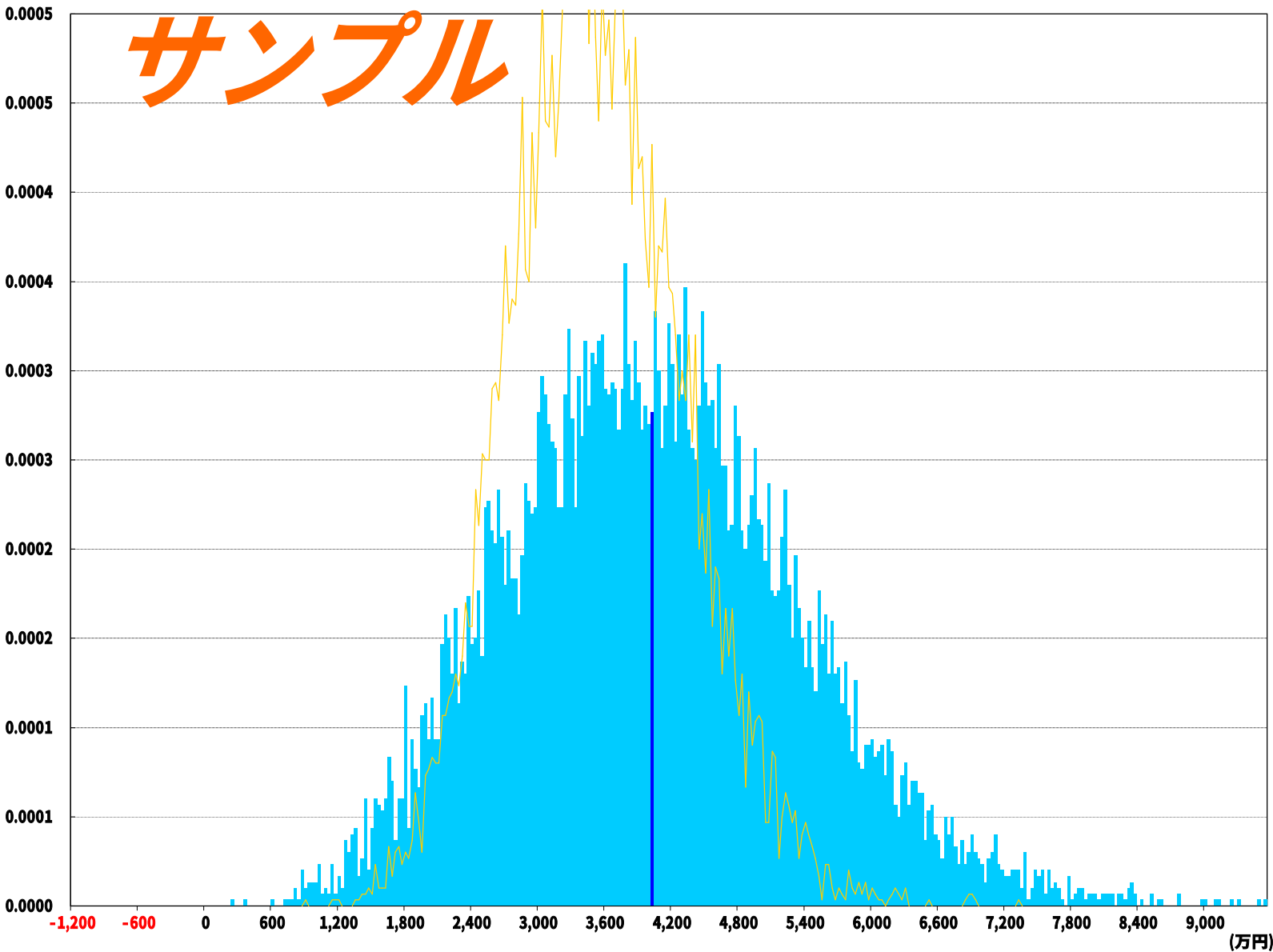


家族情報 (年末時点)		
太郎様	57歳	
花子様	55歳	
一郎様	31歳	
次郎様	28歳	

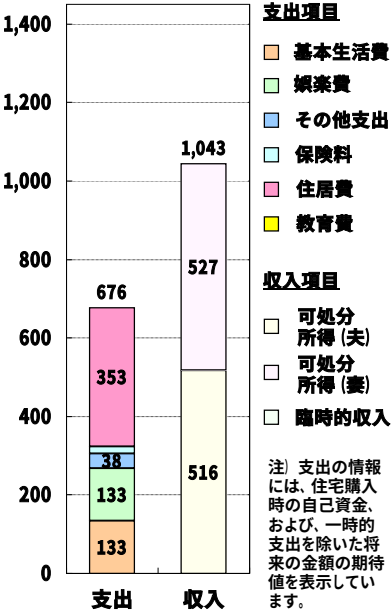
統計情報	
平均額	3,604万円
標準偏差	1,234万円
下側95%バリュアットリスク	1,704万円
上側95%バリュアットリスク	5,727万円

注) 横軸は2031年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-34-26 2032年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-34)



(万円) 支出・収入情報



家族情報 (年末時点)

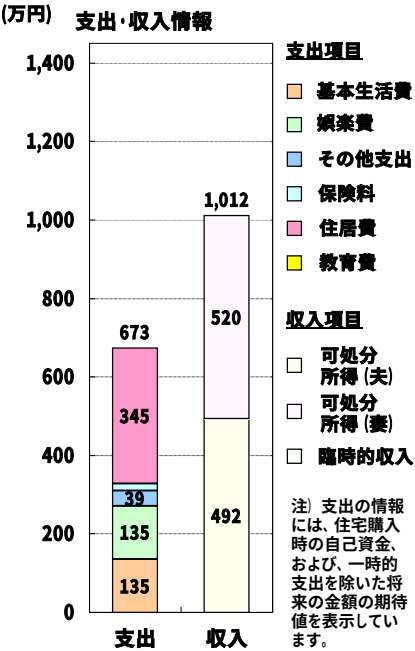
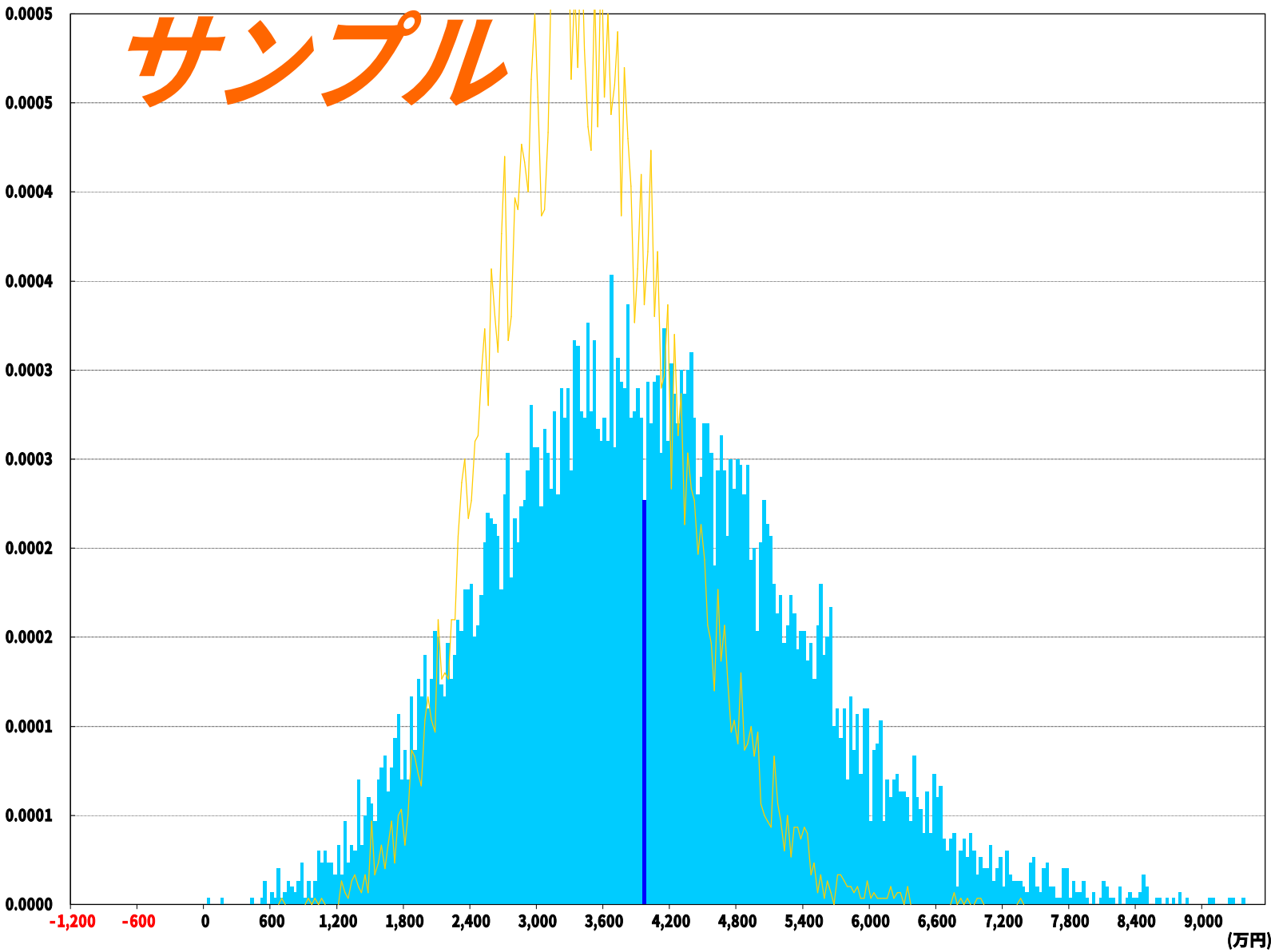
太郎様	58歳	
花子様	56歳	
一郎様	32歳	
次郎様	29歳	

統計情報

平均額	4,042万円
標準偏差	1,317万円
下側95%バリュアットリスク	2,005万円
上側95%バリュアットリスク	6,309万円

注) 横軸は2032年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-34-27 2033年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-34)

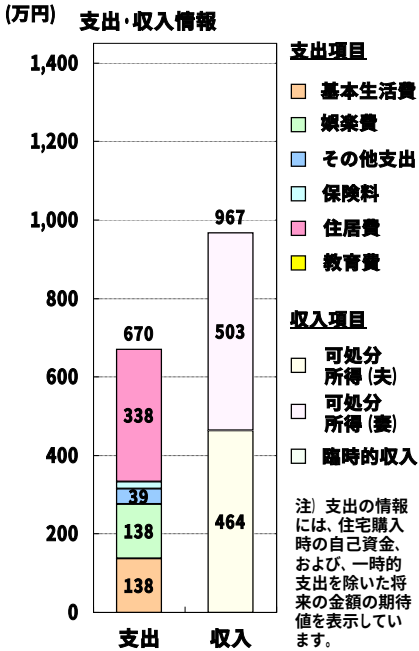
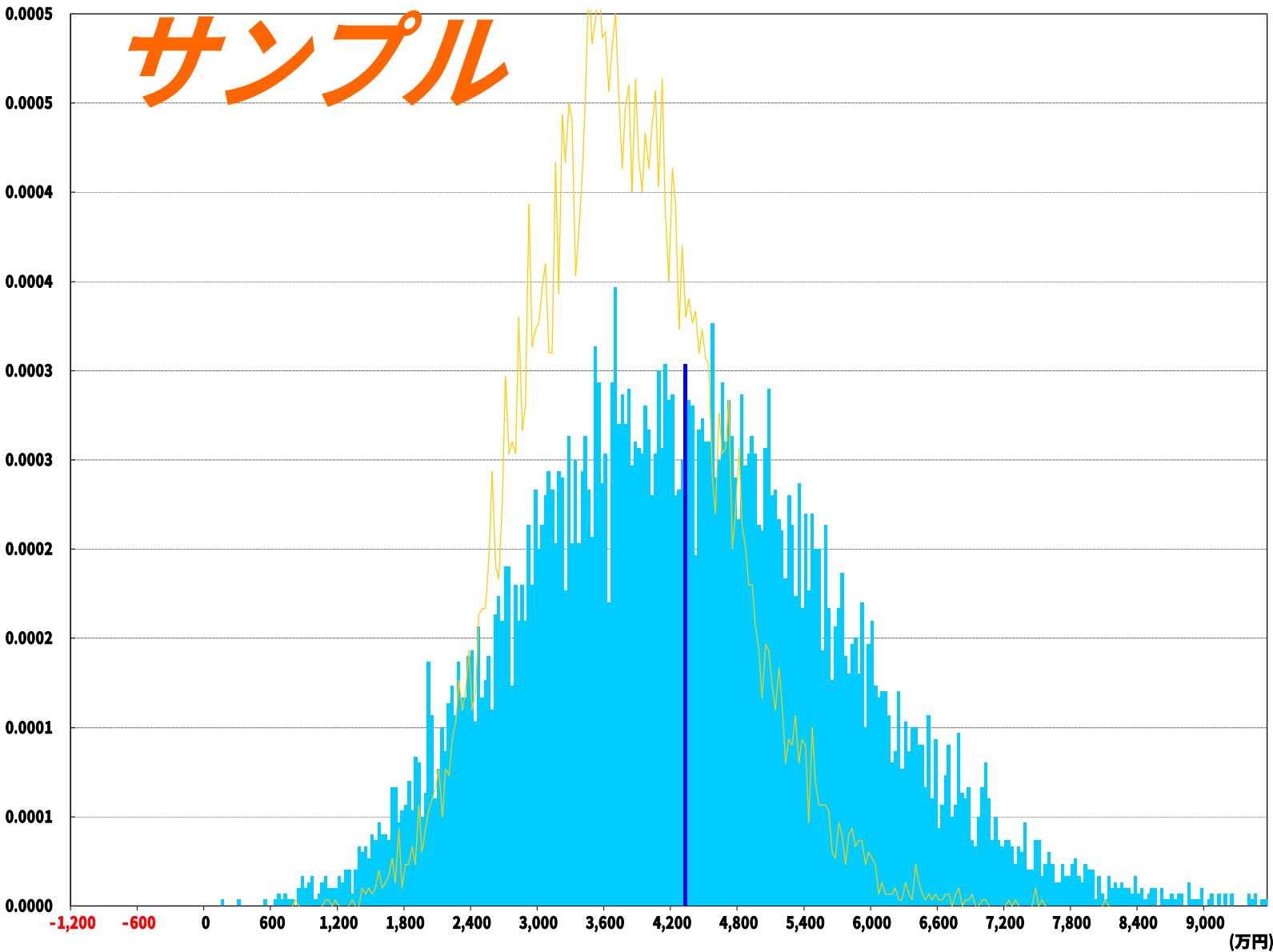


家族情報 (年末時点)		
太郎様	59歳	
花子様	57歳	
一郎様	33歳	
次郎様	30歳	

統計情報	
平均額	3,971万円
標準偏差	1,358万円
下側95%バリュアットリスク	1,875万円
上側95%バリュアットリスク	6,316万円

注) 横軸は2033年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-34-28 2034年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-34)



家族情報 (年末時点)

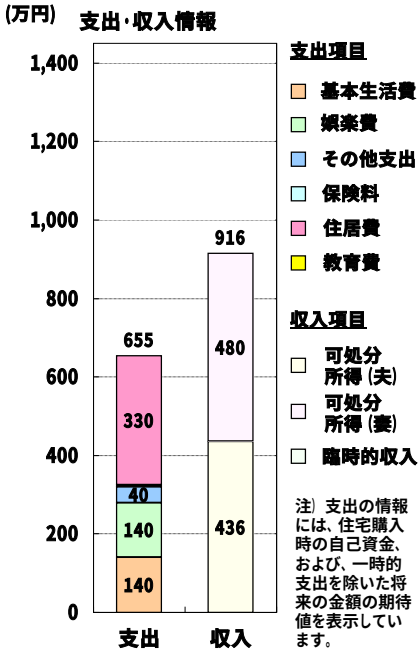
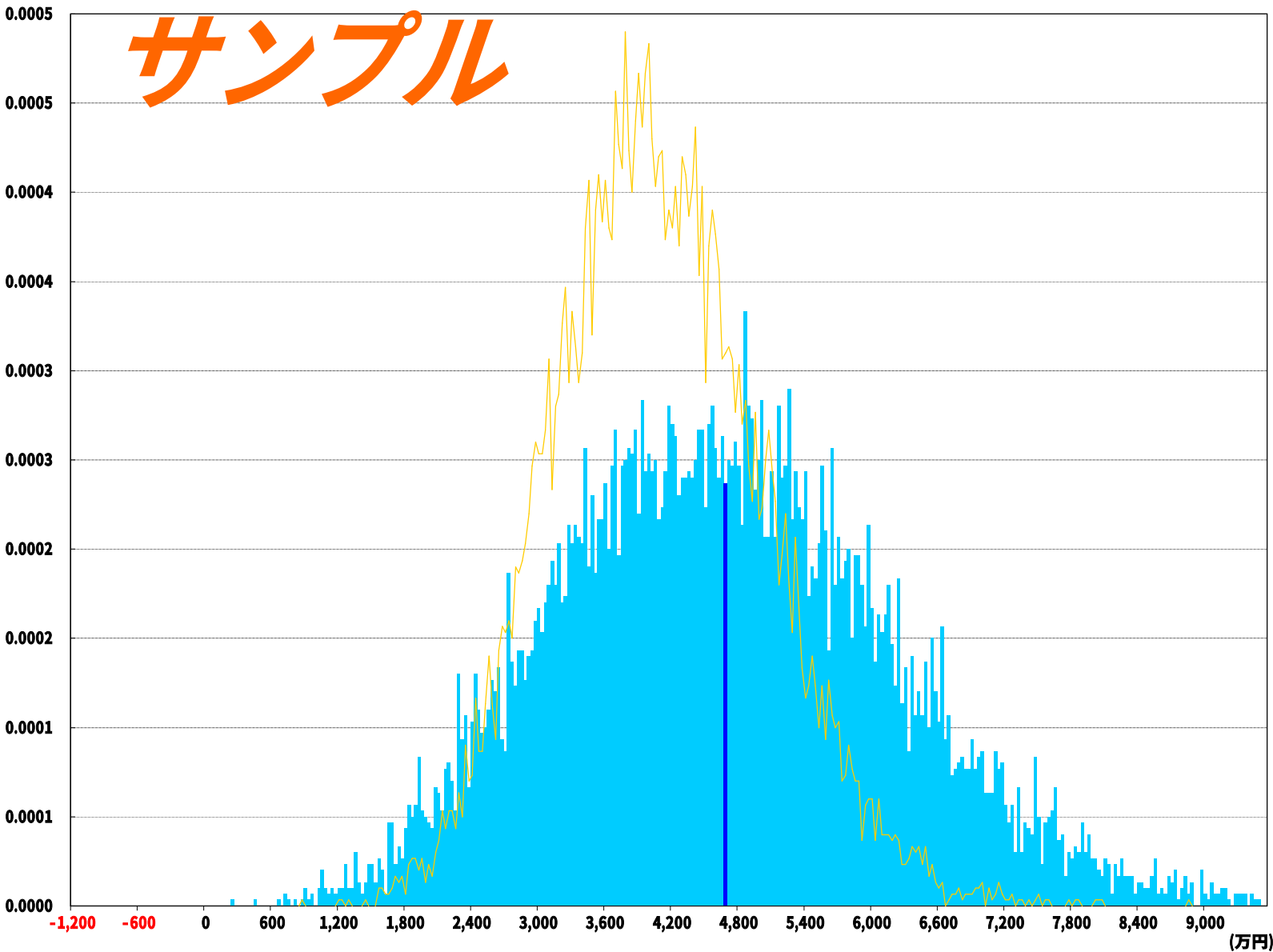
太郎様	60歳	
花子様	58歳	
一郎様	34歳	
次郎様	31歳	

統計情報

平均額	4,345万円
標準偏差	1,441万円
下側95%バリュアットリスク	2,116万円
上側95%バリュアットリスク	6,824万円

注) 横軸は2034年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-34-29 2035年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-34)

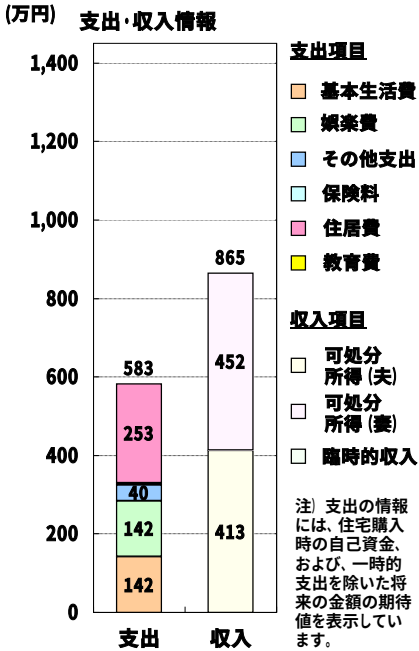
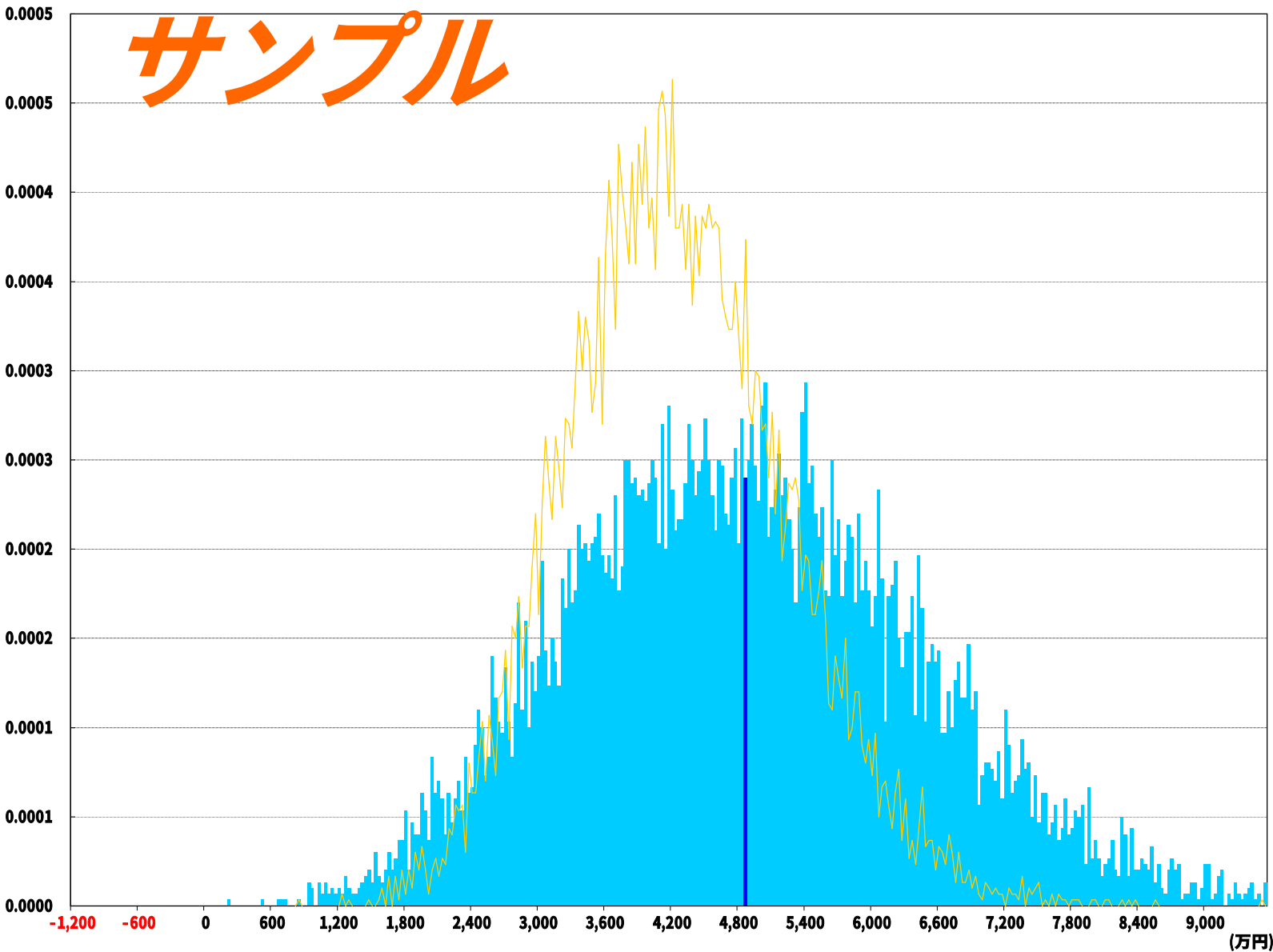


家族情報 (年末時点)		
太郎様	61歳	
花子様	59歳	
一郎様	35歳	
次郎様	32歳	

統計情報	
平均額	4,686万円
標準偏差	1,524万円
下側95%バリュアットリスク	2,330万円
上側95%バリュアットリスク	7,303万円

注) 横軸は2035年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-34-30 2036年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-34）



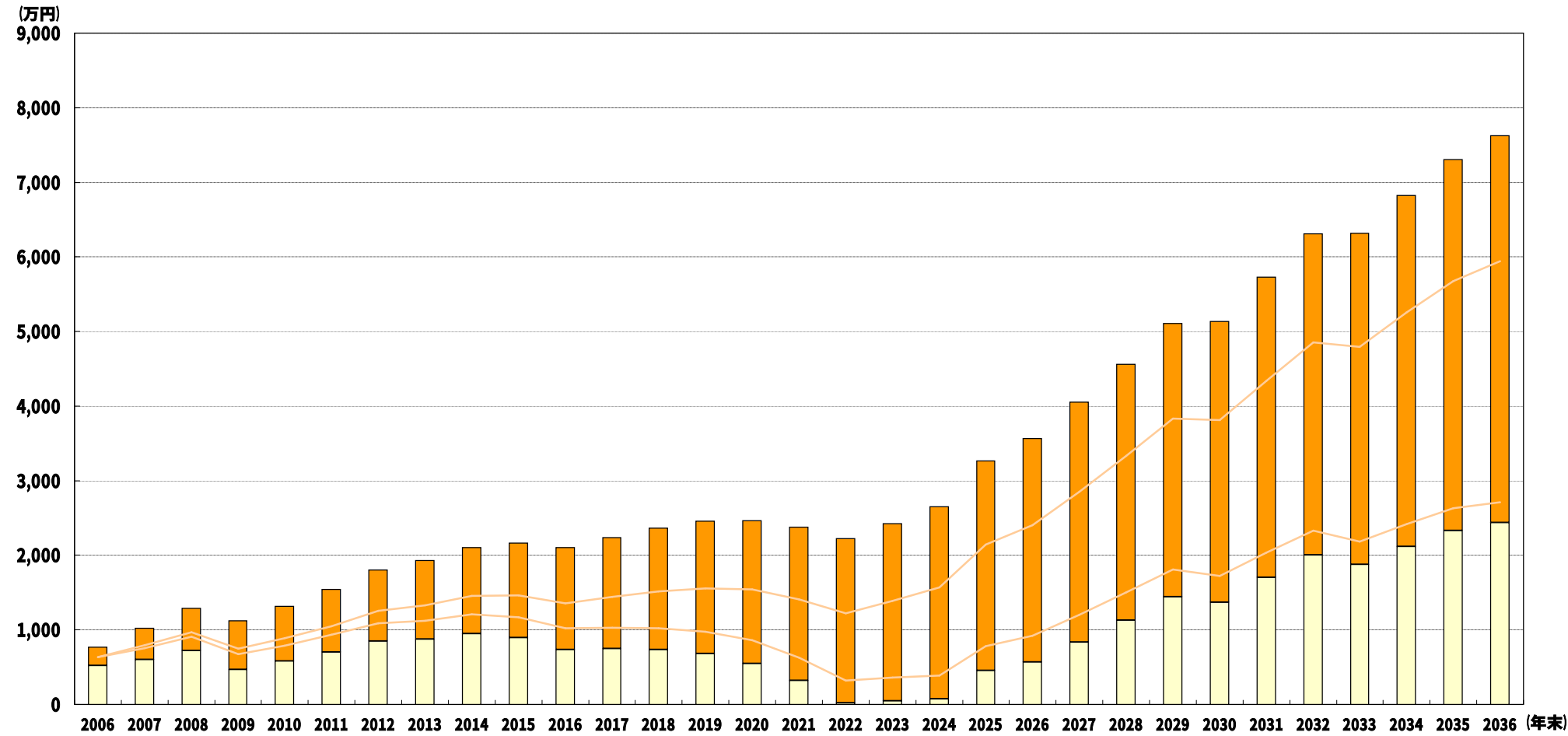
家族情報（年末時点）		
太郎様	62歳	
花子様	60歳	
一郎様	36歳	
次郎様	33歳	

統計情報	
平均額	4,888万円
標準偏差	1,597万円
下側95%バリュアットリスク	2,440万円
上側95%バリュアットリスク	7,624万円

注) 横軸は2036年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表8-1-34 90%確率での資金残高範囲の推移 (シナリオ1-34)

年	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036
経過年数	現在	1年後	2年後	3年後	4年後	5年後	6年後	7年後	8年後	9年後	10年後	11年後	12年後	13年後	14年後	15年後	16年後	17年後	18年後	19年後	20年後	21年後	22年後	23年後	24年後	25年後	26年後	27年後	28年後	29年後	30年後
下側95%VaR	500	523	603	722	465	578	700	872	945	896	733	751	736	679	547	319	17	49	73	456	569	833	1,126	1,440	1,366	1,704	2,005	1,875	2,116	2,330	2,440
平均値	500	641	796	981	768	914	1,088	1,284	1,358	1,481	1,372	1,436	1,489	1,503	1,453	1,289	1,054	1,170	1,286	1,777	1,986	2,360	2,758	3,185	3,161	3,604	4,042	3,971	4,345	4,686	4,888
上側95%VaR	500	769	1,023	1,290	1,123	1,316	1,544	1,800	1,929	2,103	2,160	2,106	2,237	2,367	2,456	2,374	2,226	2,427	2,654	3,268	3,563	4,051	4,557	5,106	5,134	5,727	6,309	6,316	6,824	7,303	7,624



注) 横軸が年、縦軸が資金残高を表しています。将来の資金残高が90%の確率でオレンジ色の棒グラフの範囲の金額をとると推定されることを表しています。
オレンジ色の2本の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの90%確率での資金残高範囲の推移を比較のために表示したものです。

サンプル

シナリオ1-35 スキャンニングデータ

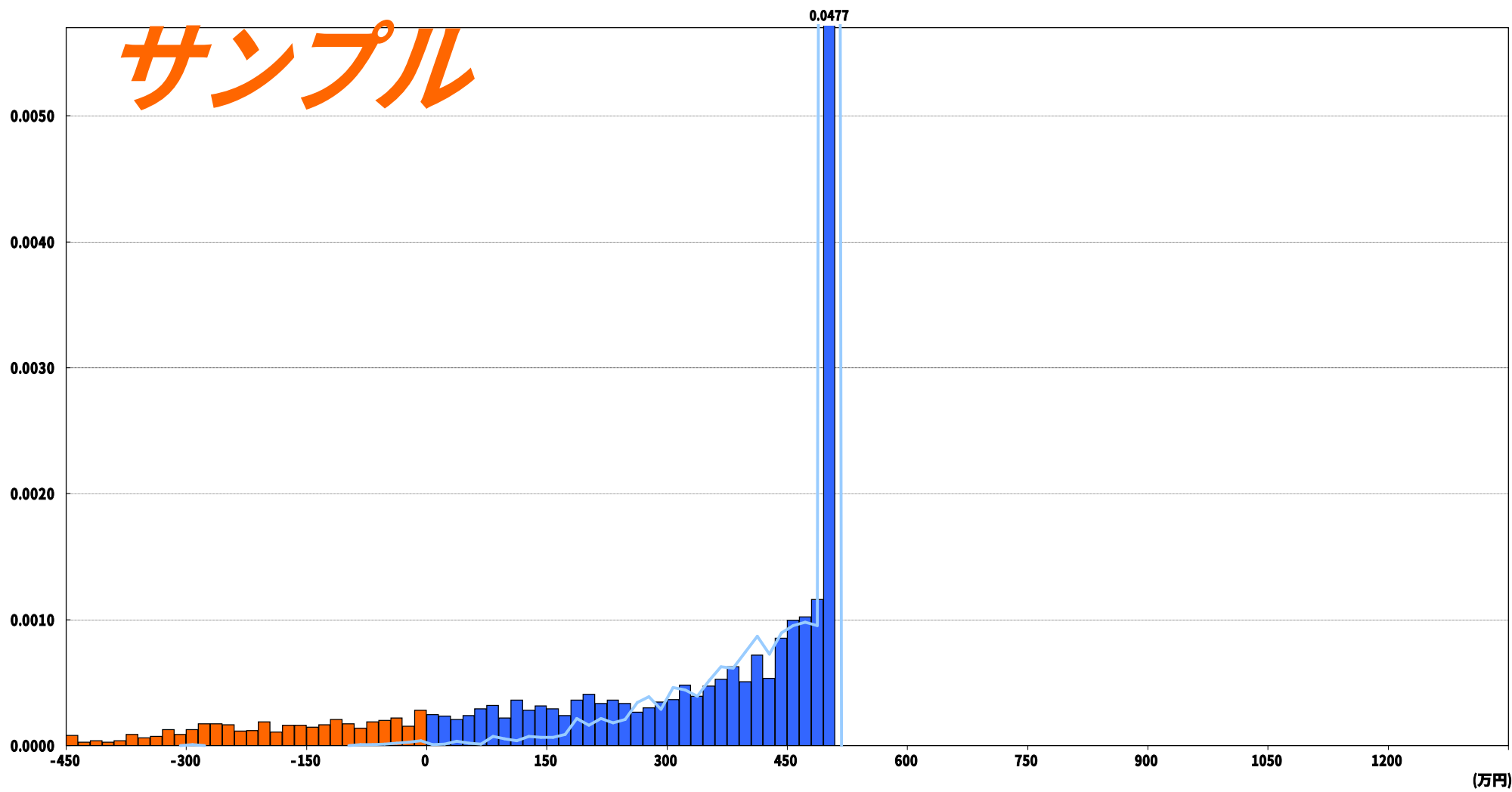
太郎様の給与カーブ	日本型
花子様の給与カーブ	日本型
無担保ローンの条件	使用しない
太郎様の給与収入	景気の影響の受けやすさは平均的
花子様の給与収入	景気の影響の受けやすさは平均的

期待超過リターン	3.5%
リスク資産ボラティリティ	25.0%

投資額	500万円
追加条件	年初の資金残高、または、年初の資金残高にその年に予定される収支を加えた金額が200万円に満たない場合は、その年の投資を行わない。また、投資を行う場合、年初の資金残高から200万円を引いた差額と左記の投資金額のうち小さいほうの金額で投資を行う。

注1) スキャンニングデータは、グラフ間の比較のしやすさや重要な部分を見やすくする等の目的で、グラフ縦軸の上方の一部を表示していない場合があります。
この場合、縦軸の最大値をグラフの外側に数字で表示しています。

図表5-1-35 資金残高最小額の分布、および、破綻確率 (シナリオ1-35)



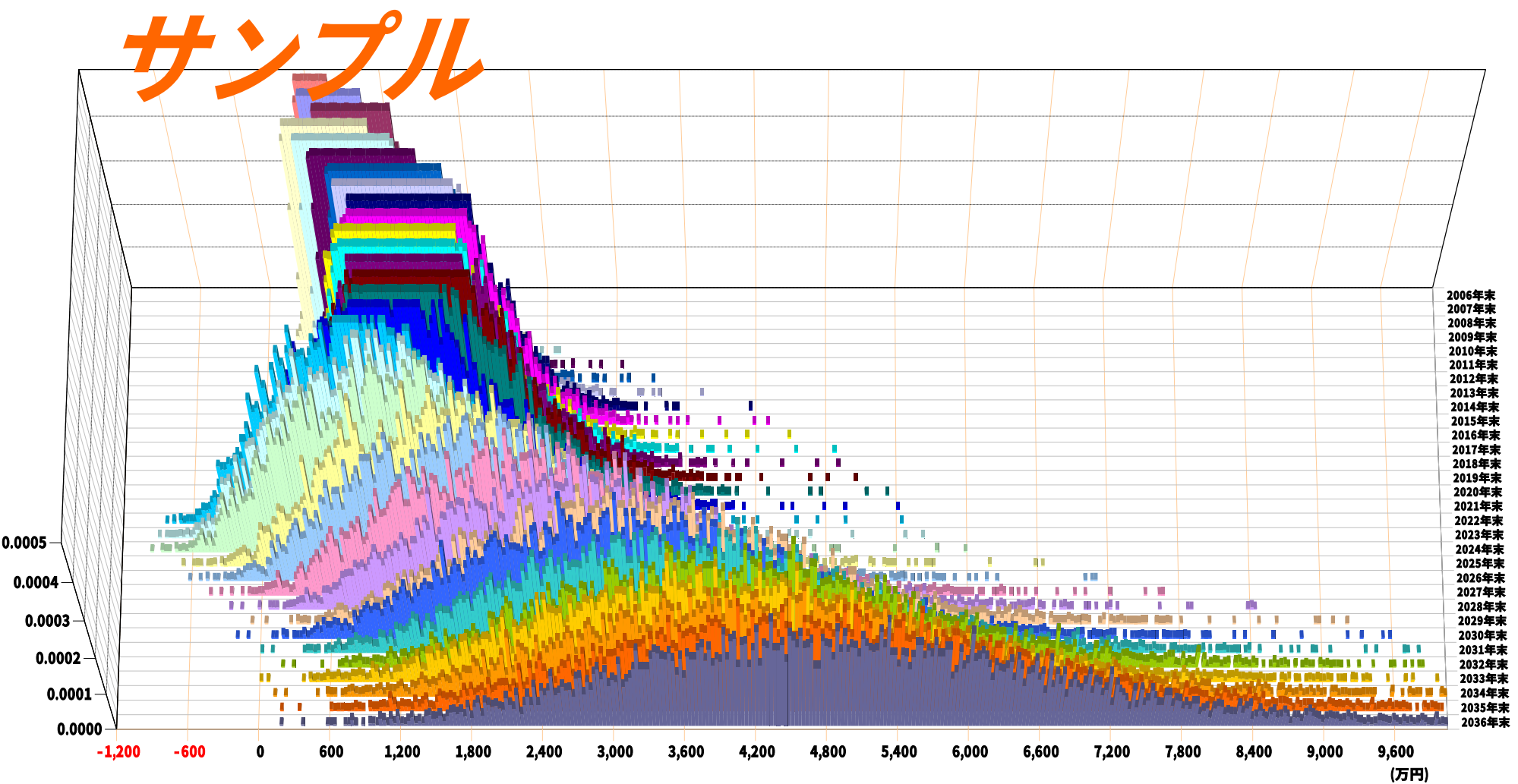
将来の支出を予定通り行えなくなる可能性 (破綻確率) は6.0%です。

平均額	412万円
標準偏差	199万円

下側95%バリュアットリスク	-76万円
上側95%バリュアットリスク	509万円

注) 横軸は将来に渡っての資金残高の最小額、縦軸はその資金残高の最小額が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、棒グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。
資金残高の最小額がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色で表示しています。この部分の面積が破綻確率となります。
水色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高最小額の分布を比較のために表示したものです。

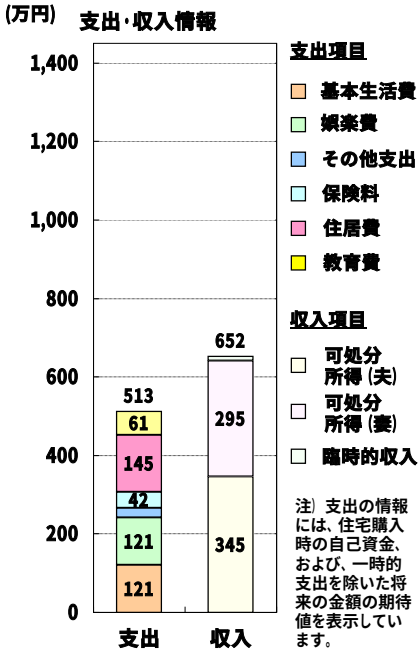
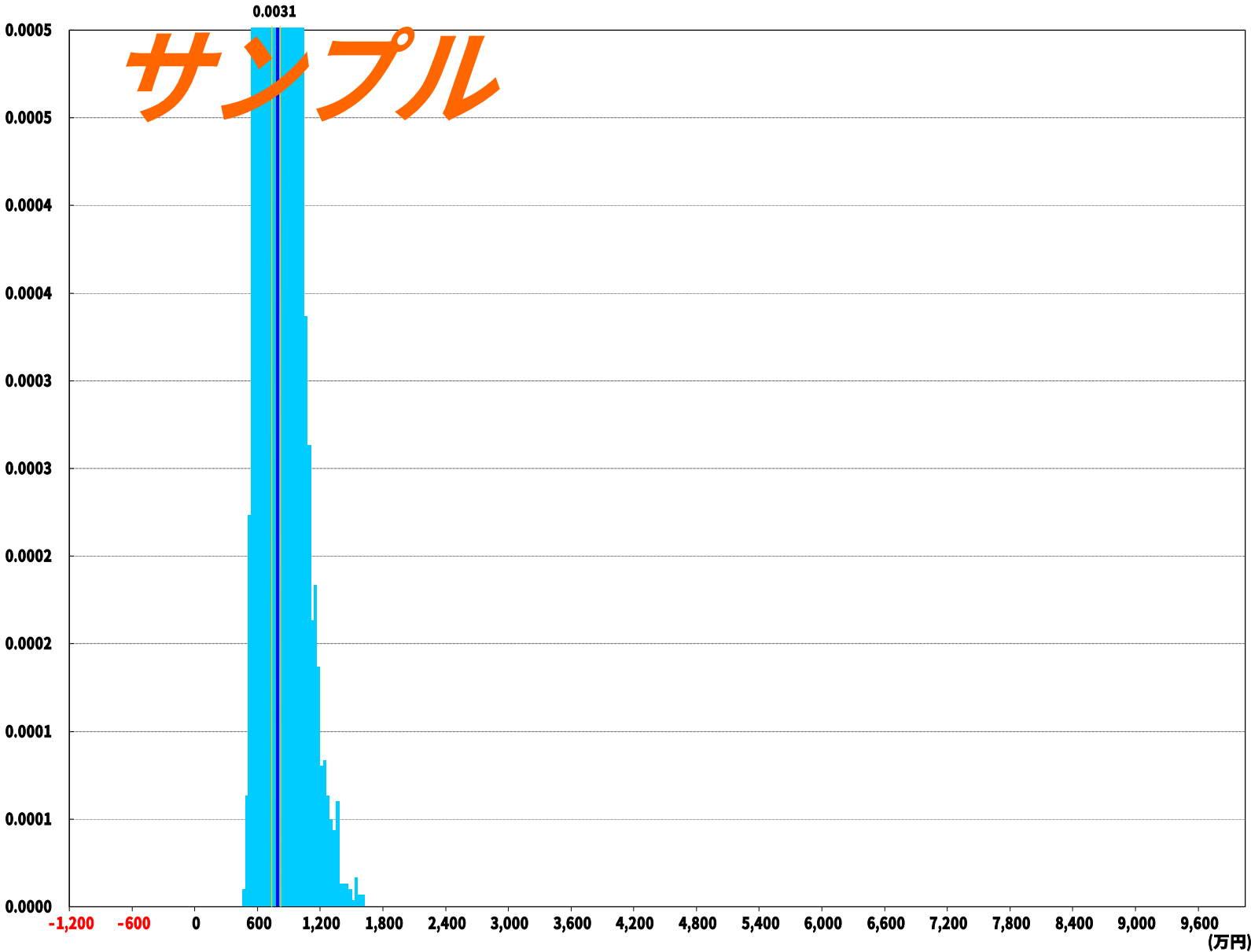
図表6-1-35 資金残高分布の推移 (シナリオ1-35)



シナリオID	太郎様の給与カーブ	花子様の給与カーブ	無担保ローンの条件	資金残高最小額95%ハリューアットリスク	破綻確率
1-35	日本型	日本型	使用しない	-76万円	6.0%

注) 横軸が資金残高、縦軸がその資金残高が発生する確率、奥行軸が年を表しています。将来の資金残高分布の変化をダイナミックに表示することを目的としたグラフであるため、数字や形状が分かりにくい部分があります。詳細については次ページ以降の各年ごとの資金残高の分布をご参照下さい。

図表7-1-35-1 2007年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-35）



家族情報 (年末時点)

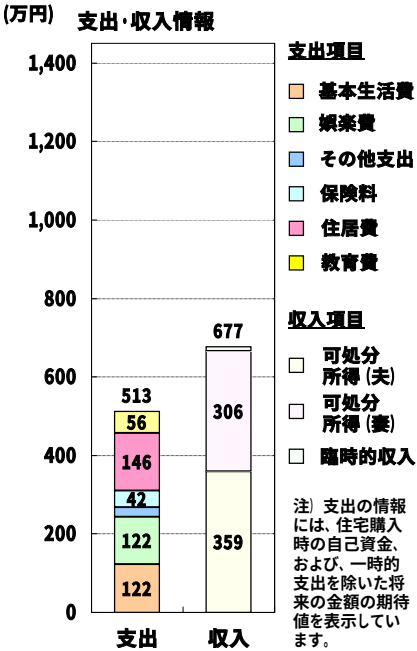
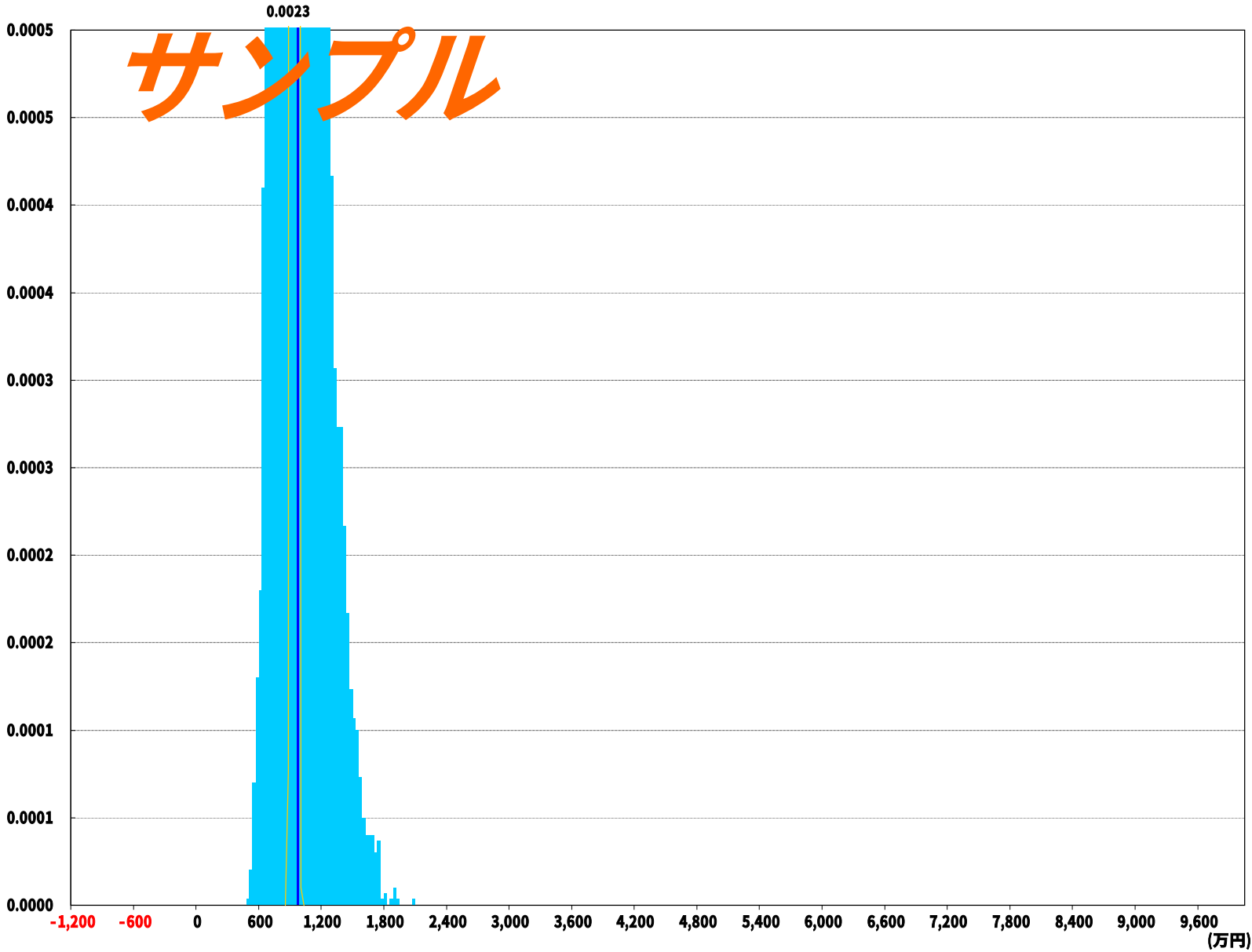
太郎様	33歳	
花子様	31歳	
一郎様	7歳	小学生
次郎様	4歳	幼稚園生

統計情報

平均額	798万円
標準偏差	142万円
下側95%バリュアットリスク	600万円
上側95%バリュアットリスク	1,044万円

注) 横軸は2007年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-35-2 2008年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-35)



家族情報 (年末時点)

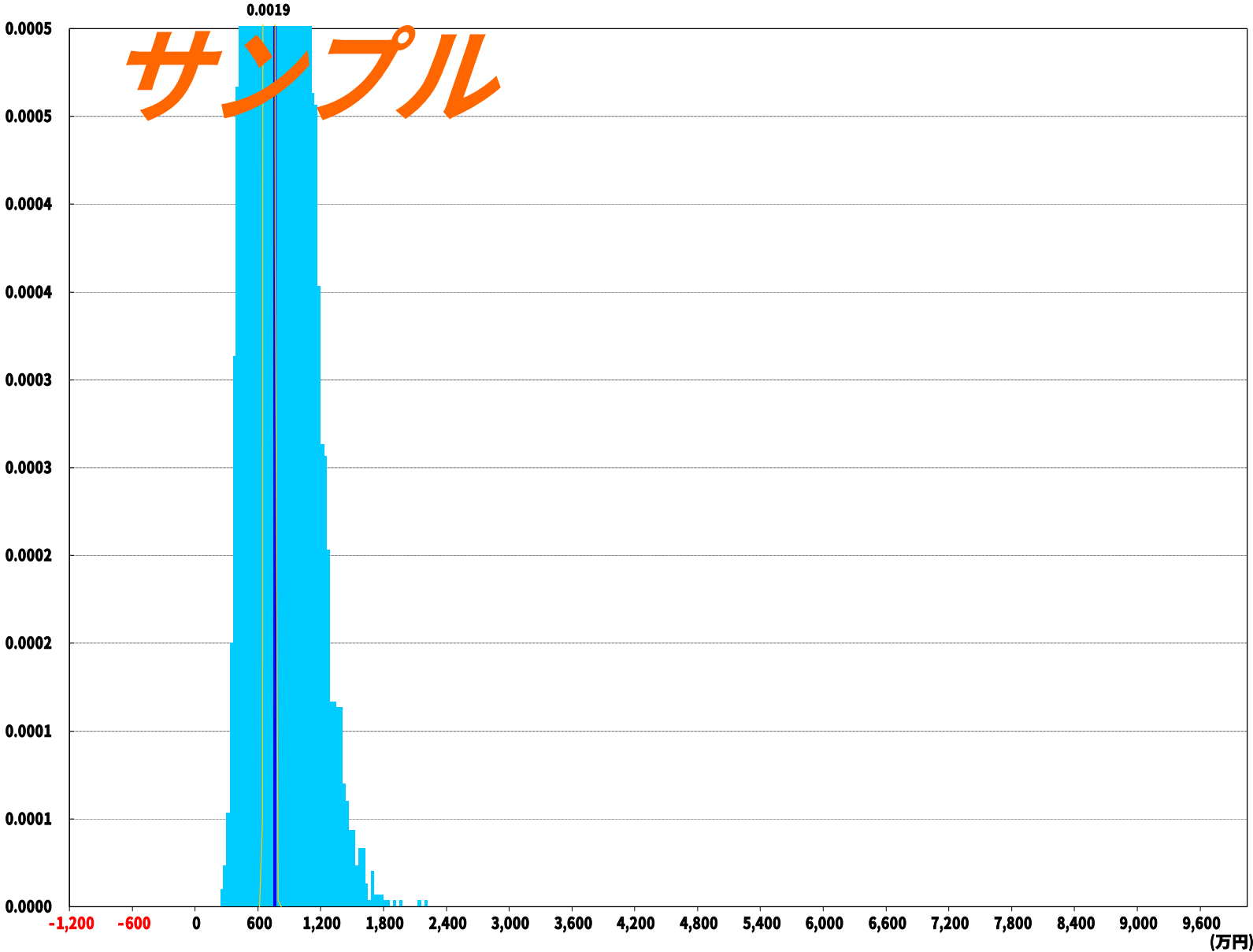
太郎様	34歳	
花子様	32歳	
一郎様	8歳	小学生
次郎様	5歳	幼稚園生

統計情報

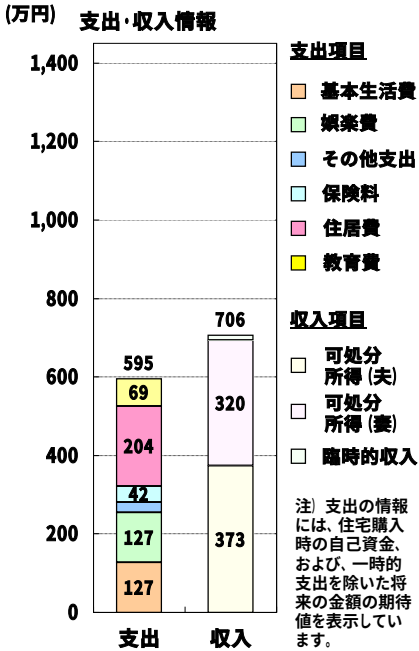
平均額	986万円
標準偏差	197万円
下側95%バリュアットリスク	701万円
上側95%バリュアットリスク	1,343万円

注) 横軸は2008年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-35-3 2009年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-35）



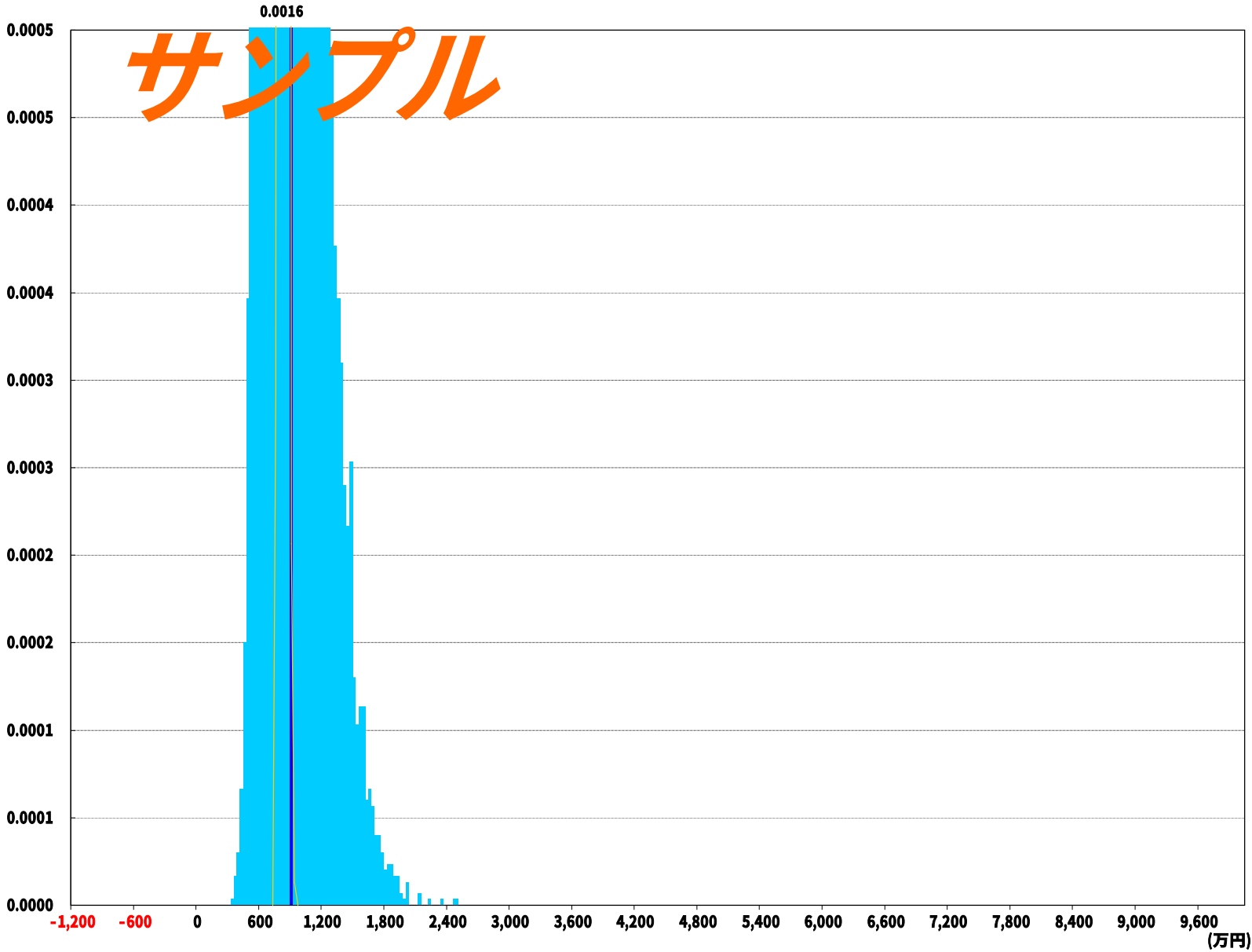
注) 横軸は2009年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



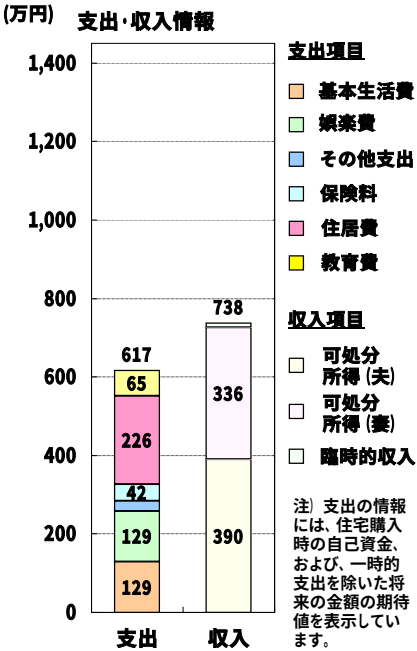
家族情報（年末時点）		
太郎様	35歳	
花子様	33歳	
一郎様	9歳	小学生
次郎様	6歳	小学生

統計情報	
平均額	774万円
標準偏差	231万円
下側95%バリュアットリスク	447万円
上側95%バリュアットリスク	1,192万円

図表7-1-35-4 2010年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-35)



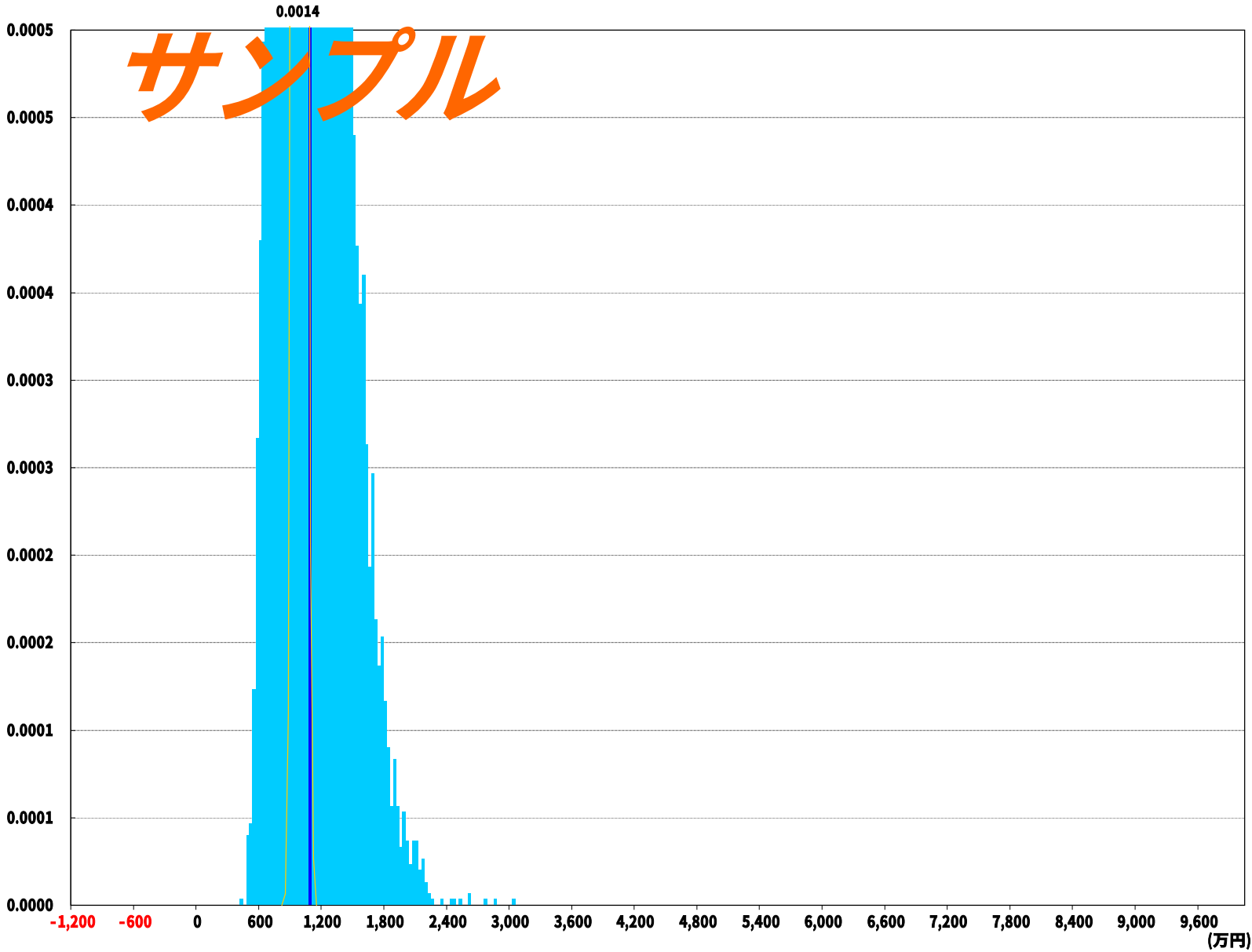
注) 横軸は2010年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



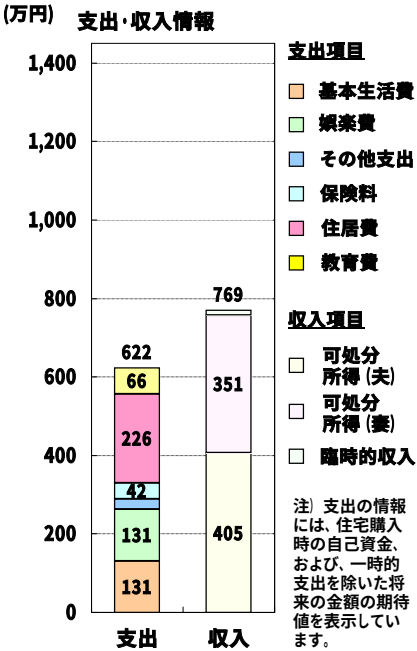
家族情報 (年末時点)		
太郎様	36歳	
花子様	34歳	
一郎様	10歳	小学生
次郎様	7歳	小学生

統計情報	
平均額	922万円
標準偏差	265万円
下側95%バリュアットリスク	558万円
上側95%バリュアットリスク	1,404万円

図表7-1-35-5 2011年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-35)



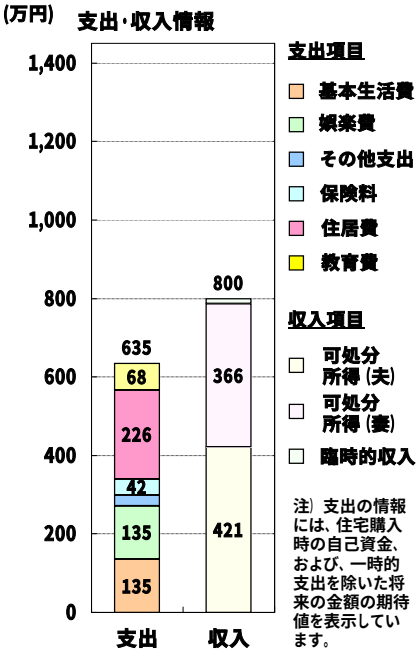
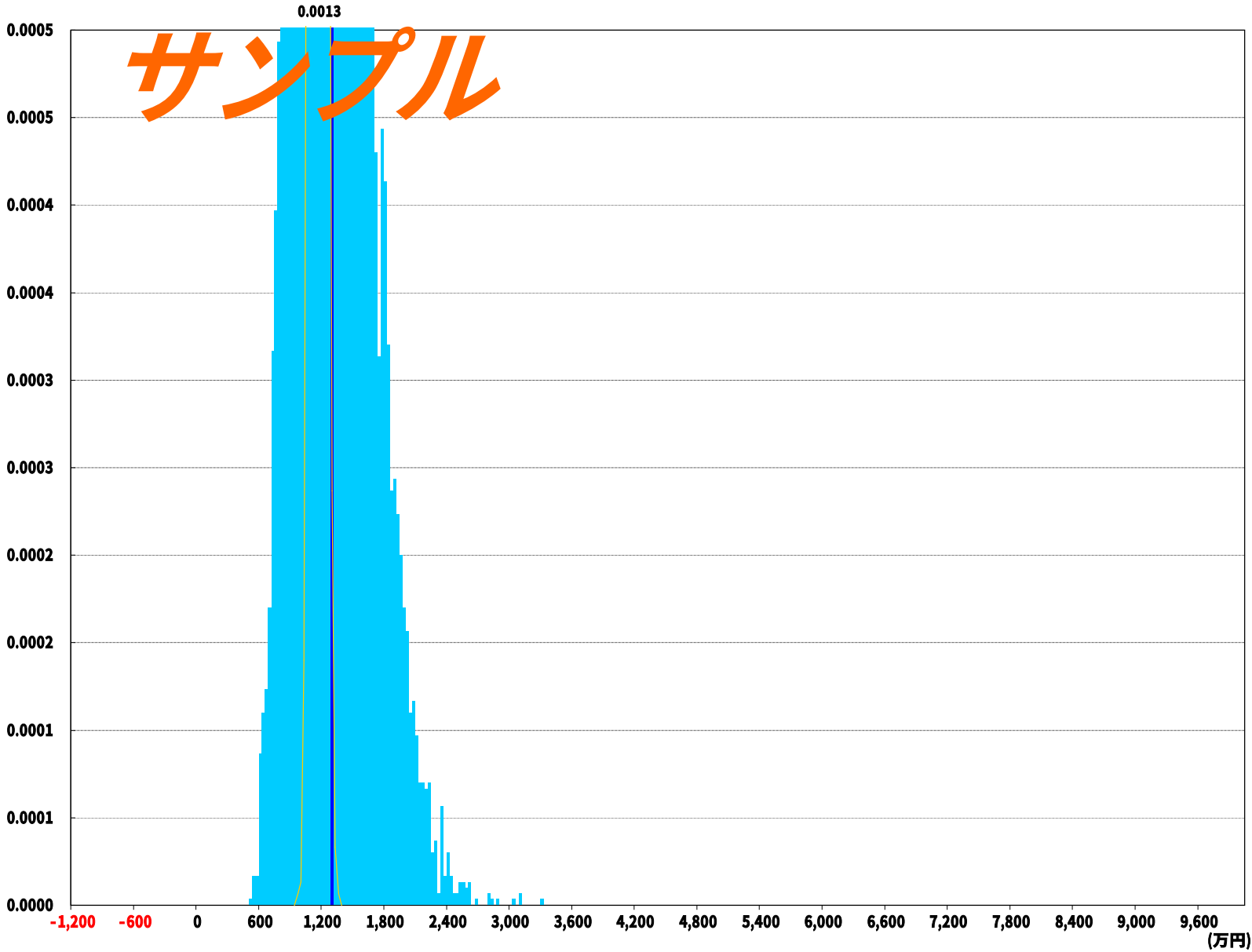
注) 横軸は2011年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報 (年末時点)		
太郎様	37歳	
花子様	35歳	
一郎様	11歳	小学生
次郎様	8歳	小学生

統計情報	
平均額	1,100万円
標準偏差	302万円
下側95%バリュアットリスク	674万円
上側95%バリュアットリスク	1,644万円

図表7-1-35-6 2012年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-35)

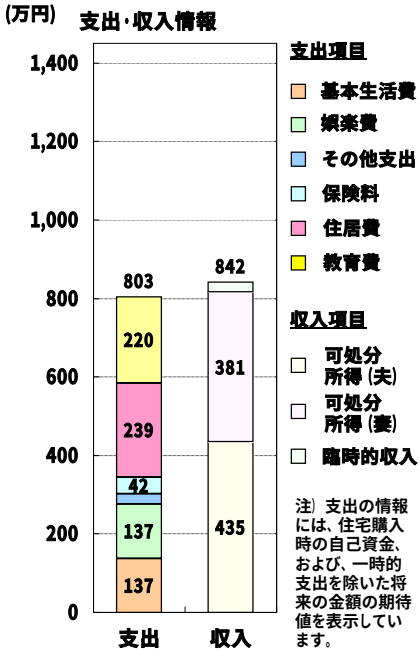
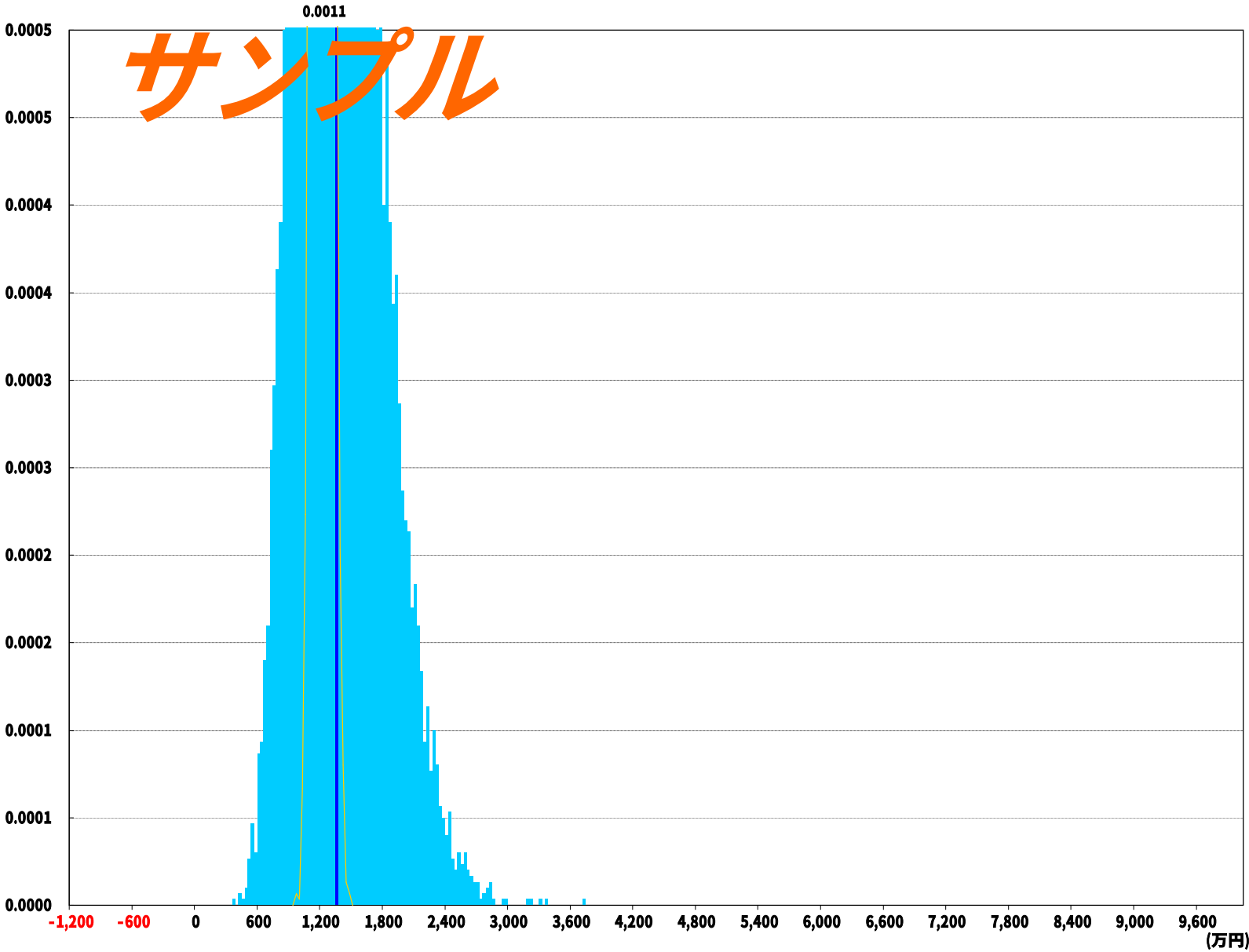


家族情報 (年末時点)		
太郎様	38歳	
花子様	36歳	
一郎様	12歳	小学生
次郎様	9歳	小学生

統計情報	
平均額	1,300万円
標準偏差	342万円
下側95%バリュアットリスク	806万円
上側95%バリュアットリスク	1,916万円

注) 横軸は2012年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-35-7 2013年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-35）

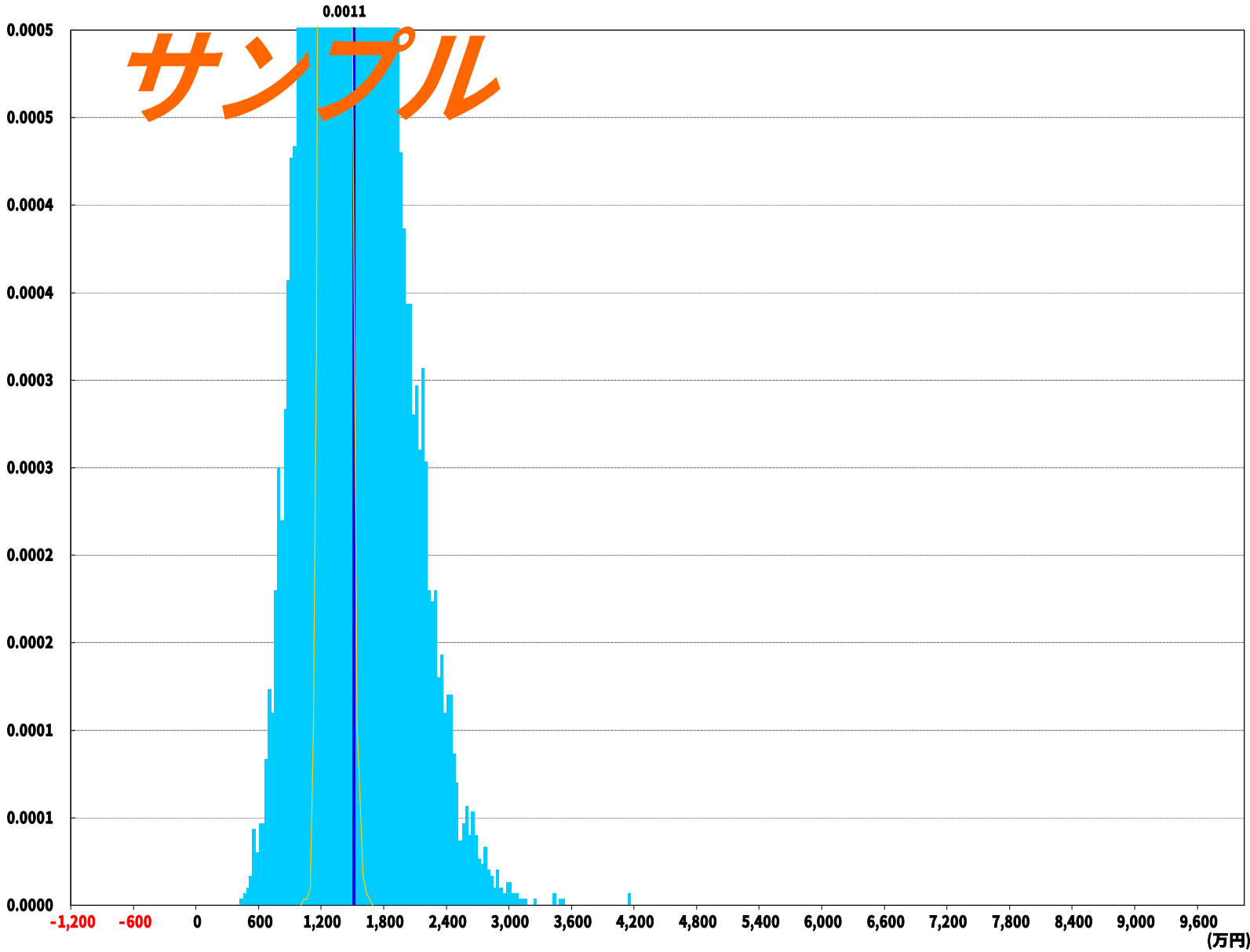


家族情報（年末時点）		
太郎様	39歳	
花子様	37歳	
一郎様	13歳	中学生
次郎様	10歳	小学生

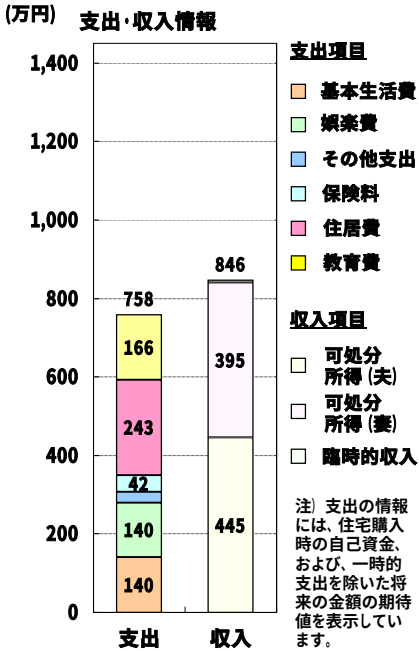
統計情報	
平均額	1,378万円
標準偏差	380万円
下側95%バリュアットリスク	821万円
上側95%バリュアットリスク	2,055万円

注) 横軸は2013年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-35-8 2014年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-35)



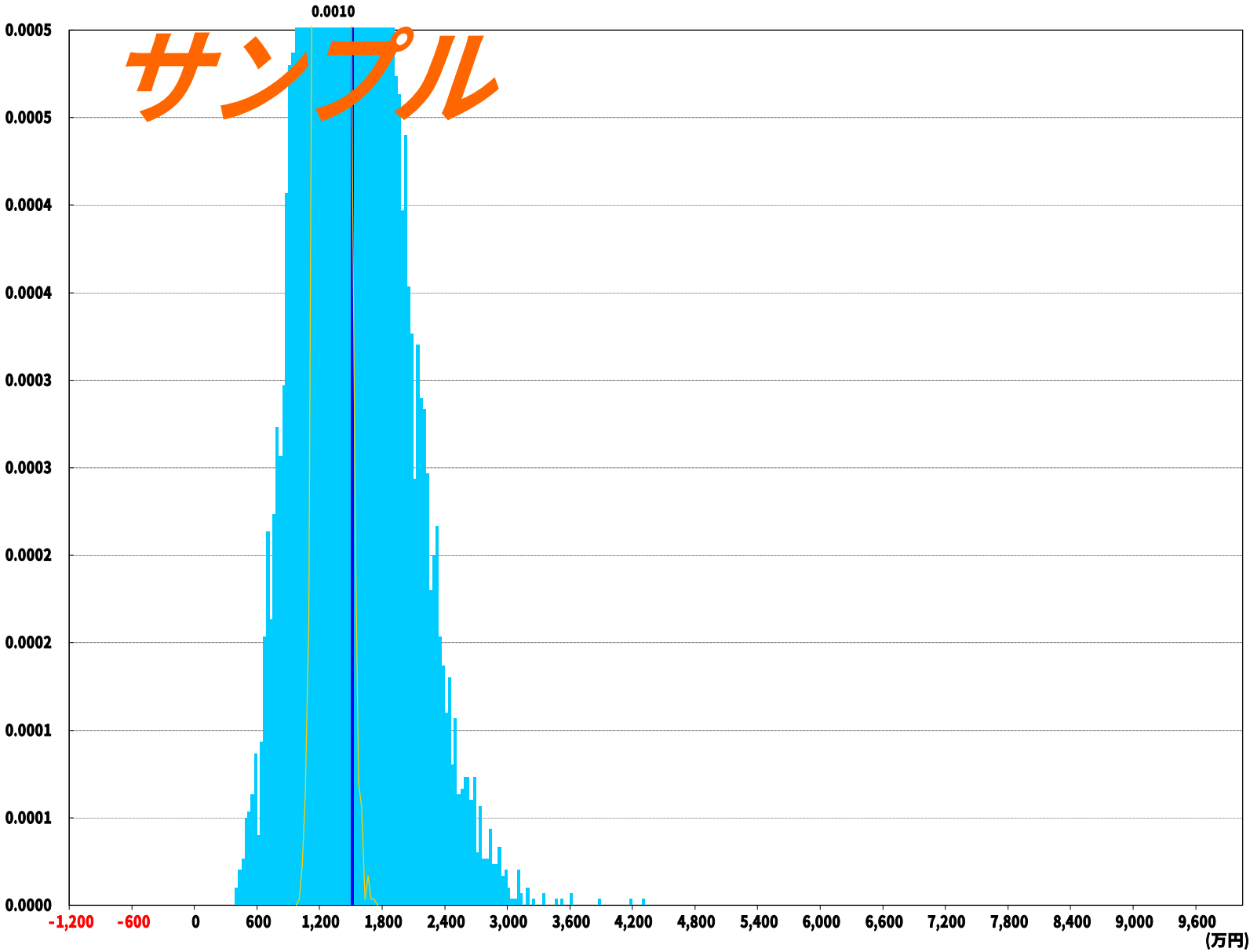
注) 横軸は2014年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



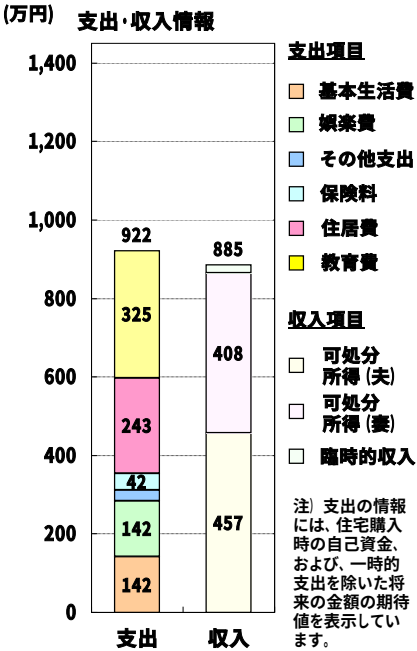
家族情報 (年末時点)		
太郎様	40歳	
花子様	38歳	
一郎様	14歳	中学生
次郎様	11歳	小学生

統計情報	
平均額	1,505万円
標準偏差	419万円
下側95%バリュアットリスク	888万円
上側95%バリュアットリスク	2,247万円

図表7-1-35-9 2015年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-35)



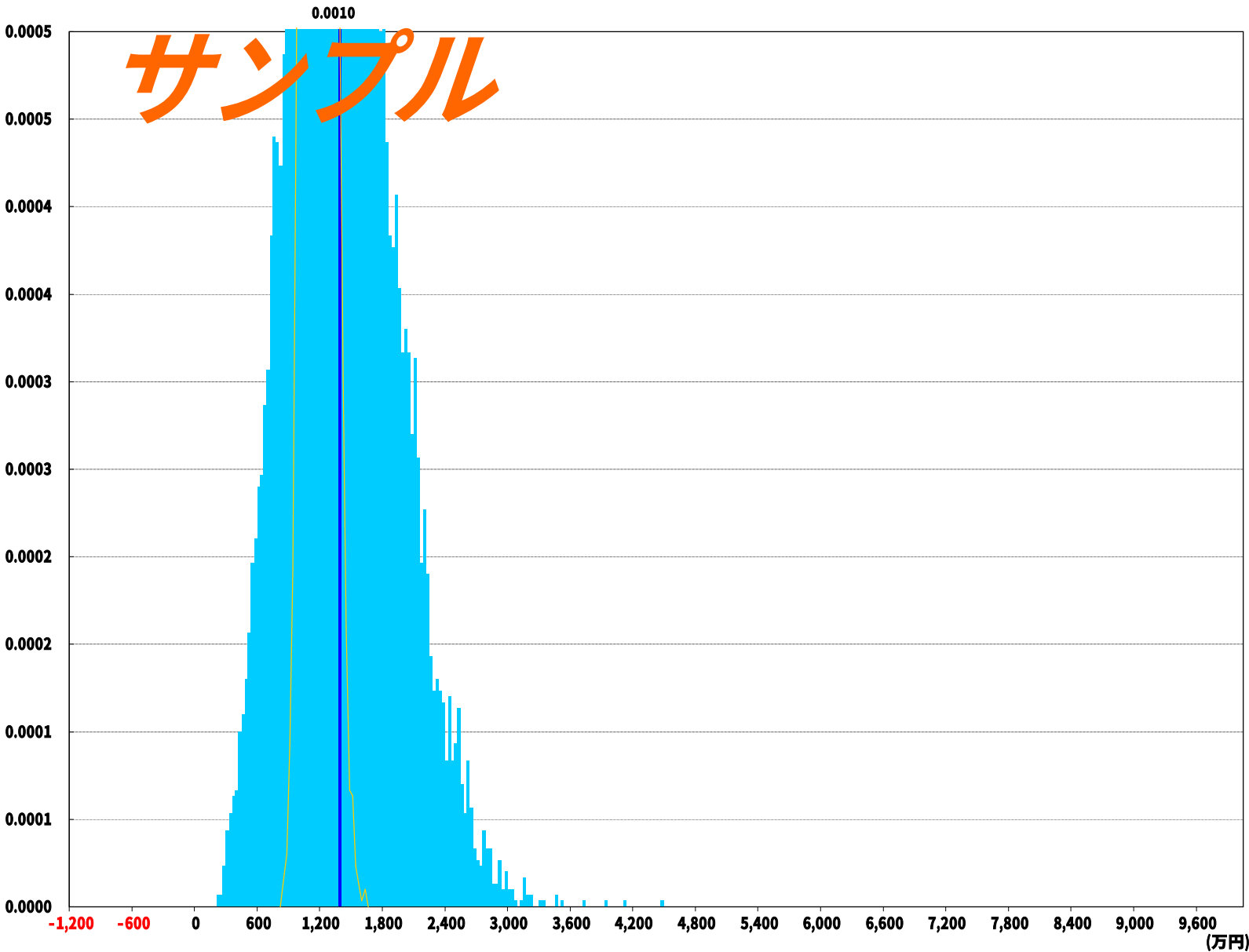
注) 横軸は2015年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



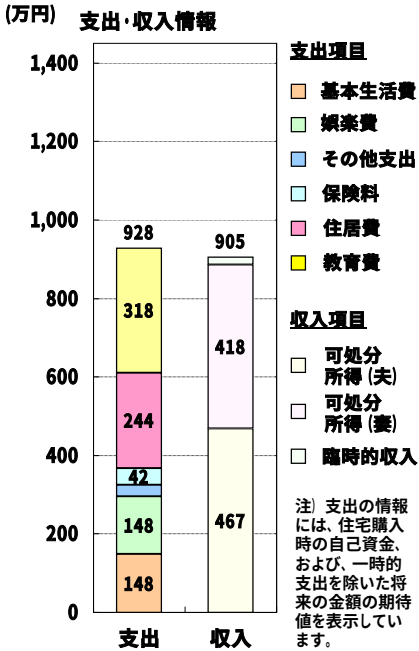
家族情報 (年末時点)		
太郎様	41歳	
花子様	39歳	
一郎様	15歳	中学生
次郎様	12歳	中学生

統計情報	
平均額	1,508万円
標準偏差	458万円
下側95%バリュアットリスク	833万円
上側95%バリュアットリスク	2,319万円

図表7-1-35-10 2016年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-35)



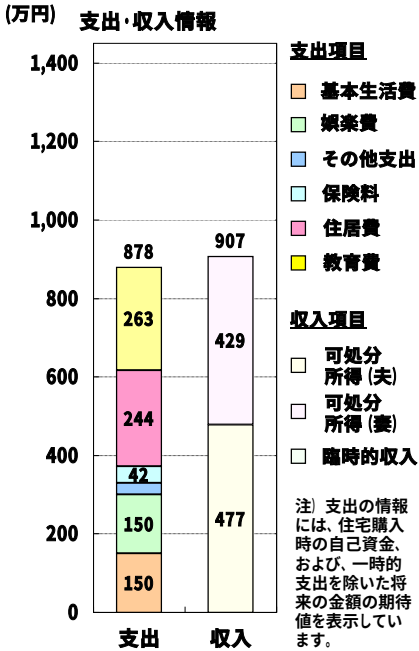
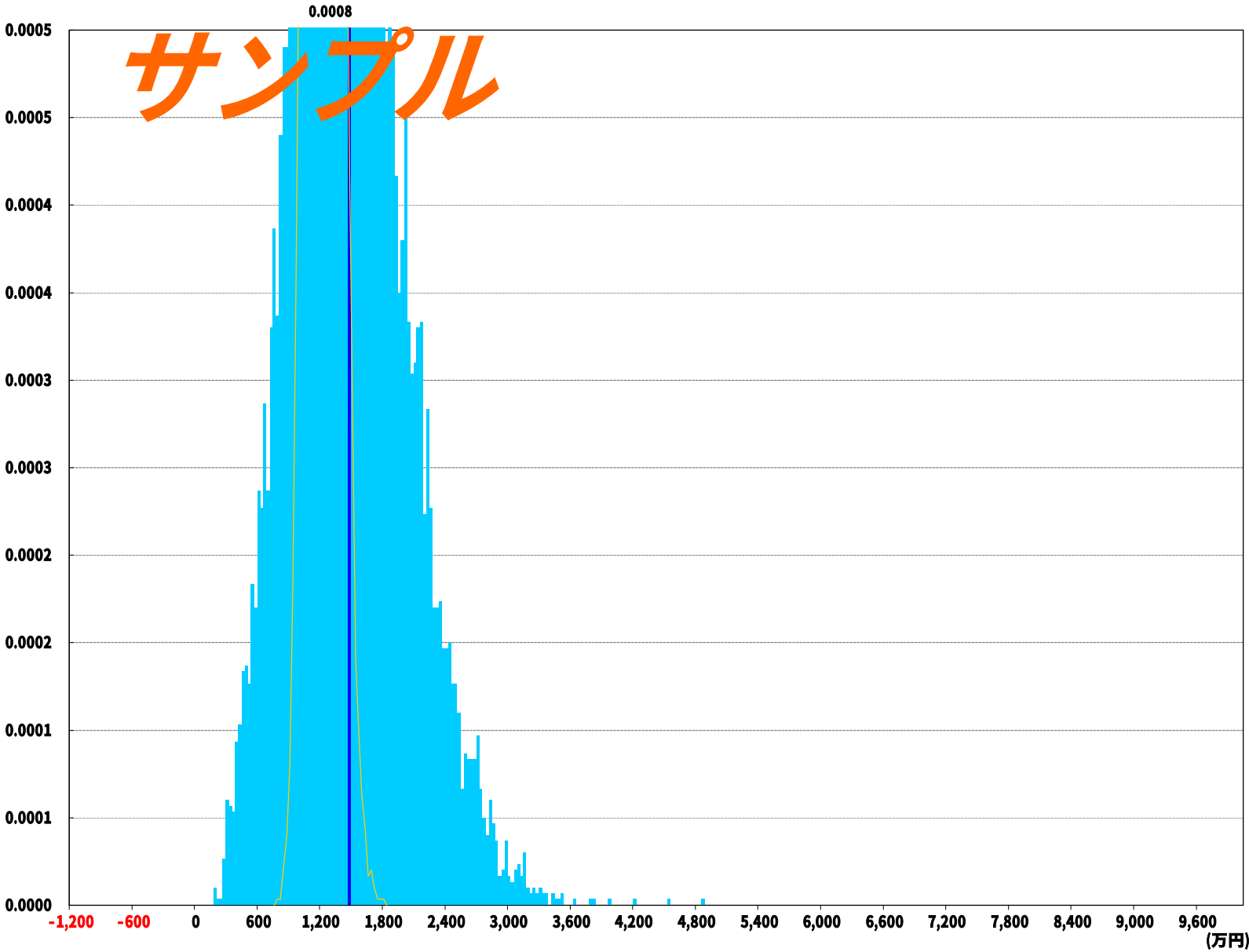
注) 横軸は2016年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報 (年末時点)		
太郎様	42歳	
花子様	40歳	
一郎様	16歳	高校生
次郎様	13歳	中学生

統計情報	
平均額	1,403万円
標準偏差	493万円
下側95%バリュアットリスク	661万円
上側95%バリュアットリスク	2,269万円

図表7-1-35-11 2017年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-35)

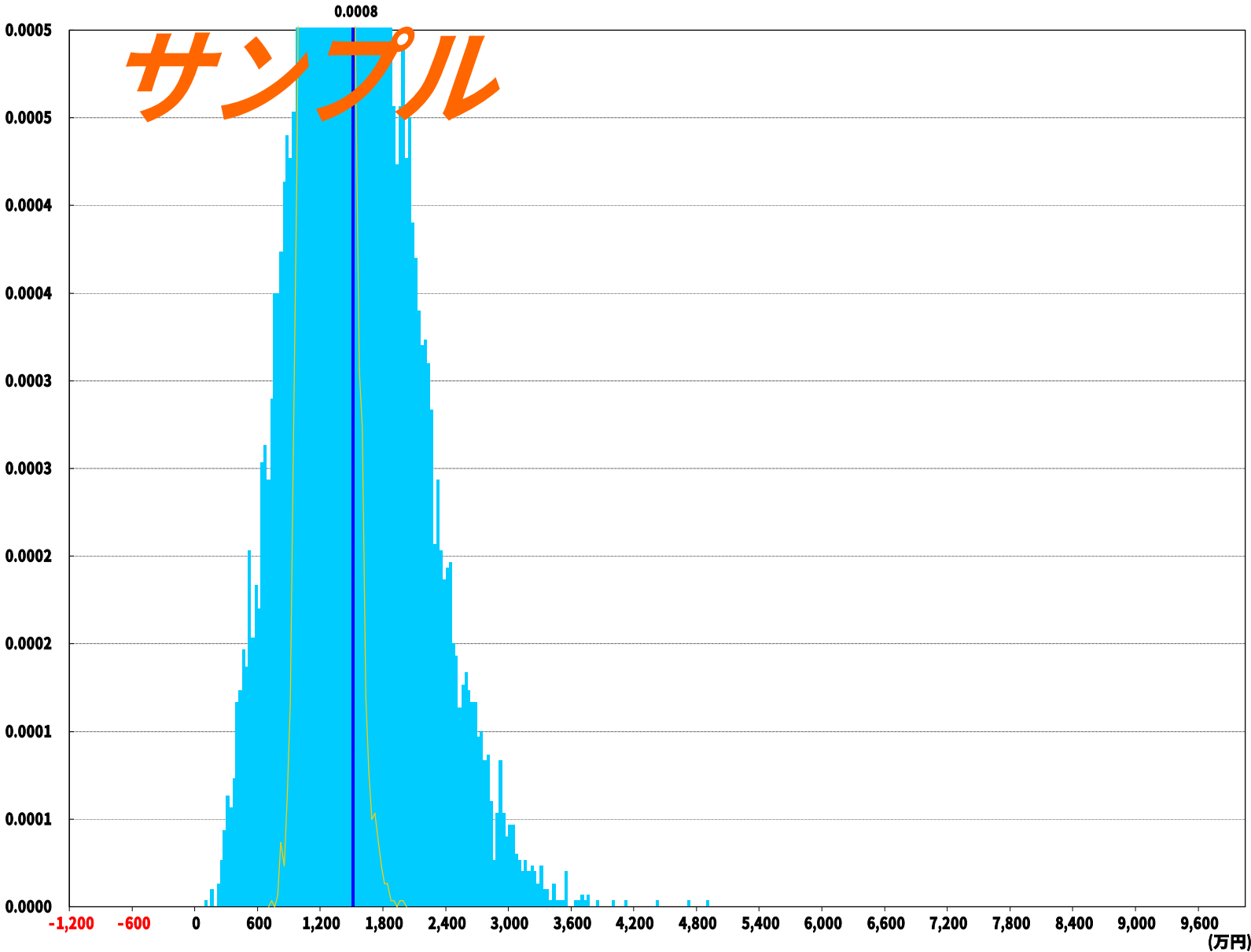


家族情報 (年末時点)		
太郎様	43歳	
花子様	41歳	
一郎様	17歳	高校生
次郎様	14歳	中学生

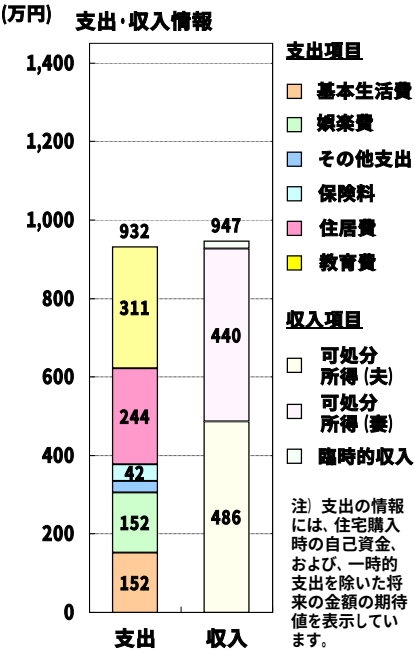
統計情報	
平均額	1,471万円
標準偏差	536万円
下側95%バリュアットリスク	665万円
上側95%バリュアットリスク	2,418万円

注) 横軸は2017年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-35-12 2018年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-35）



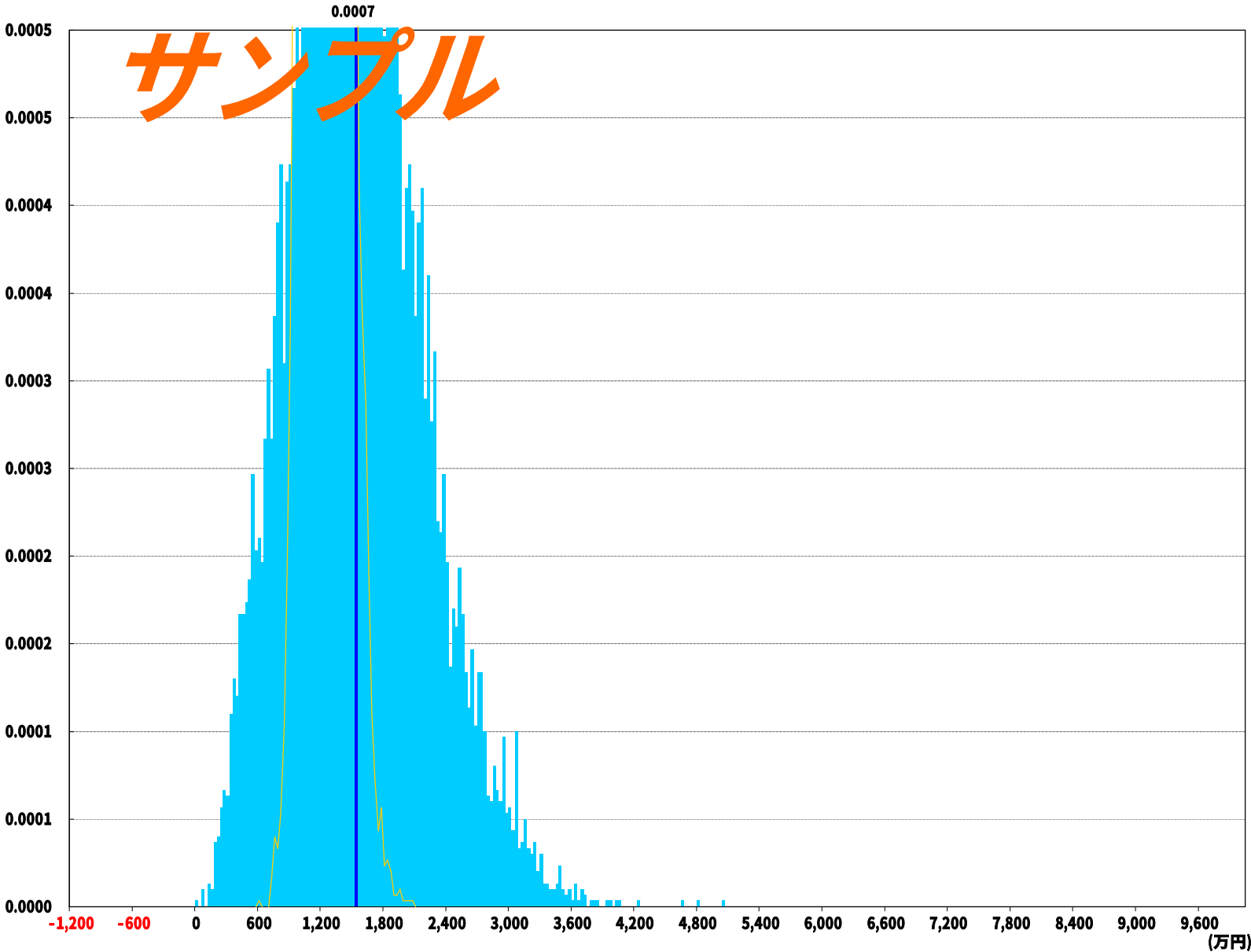
注）横軸は2018年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



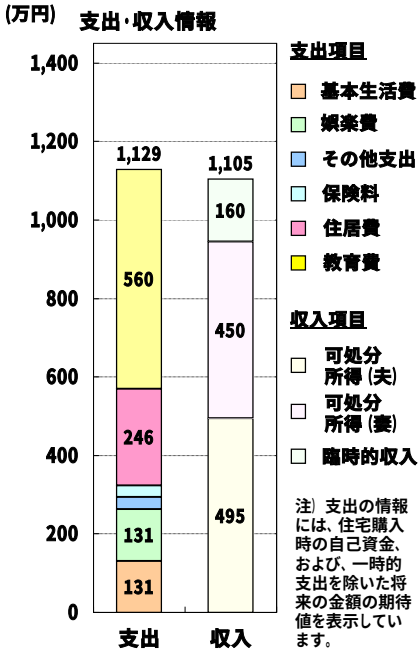
家族情報（年末時点）		
太郎様	44歳	
花子様	42歳	
一郎様	18歳	高校生
次郎様	15歳	高校生

統計情報	
平均額	1,528万円
標準偏差	580万円
下側95%バリュアットリスク	647万円
上側95%バリュアットリスク	2,559万円

図表7-1-35-13 2019年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-35)



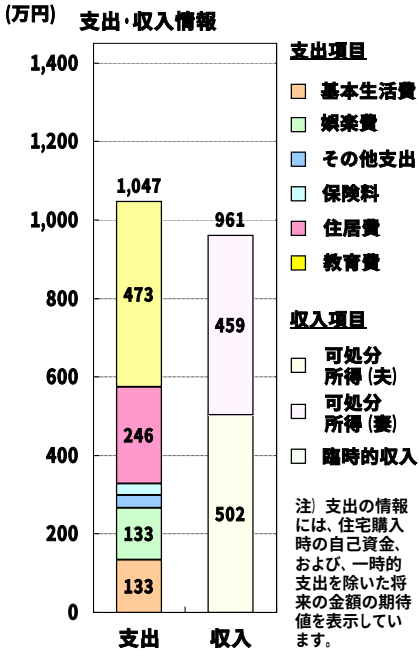
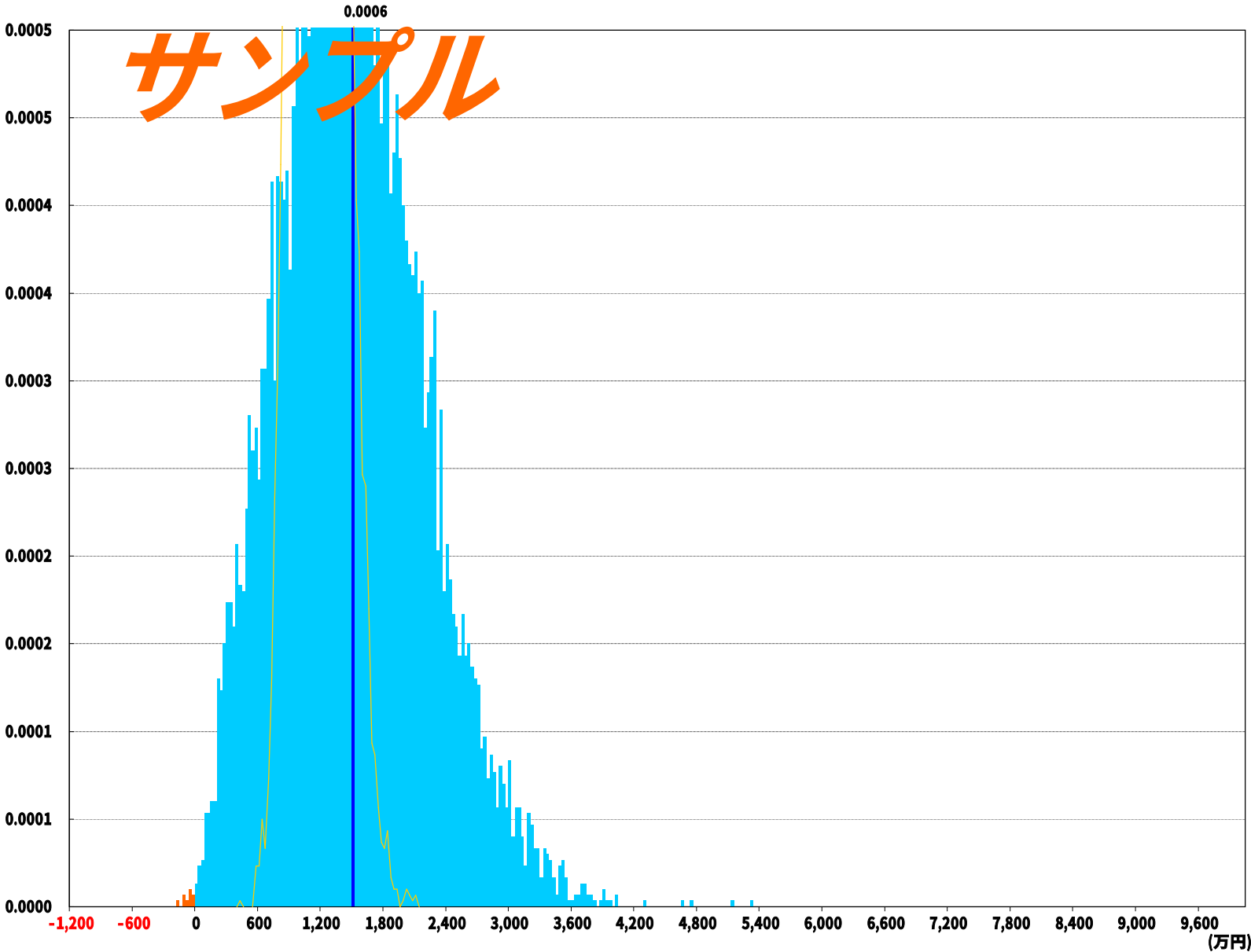
注) 横軸は2019年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報 (年末時点)		
太郎様	45歳	
花子様	43歳	
一郎様	19歳	大学生
次郎様	16歳	高校生

統計情報	
平均額	1,546万円
標準偏差	625万円
下側95%バリュアットリスク	580万円
上側95%バリュアットリスク	2,657万円

図表7-1-35-14 2020年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-35)

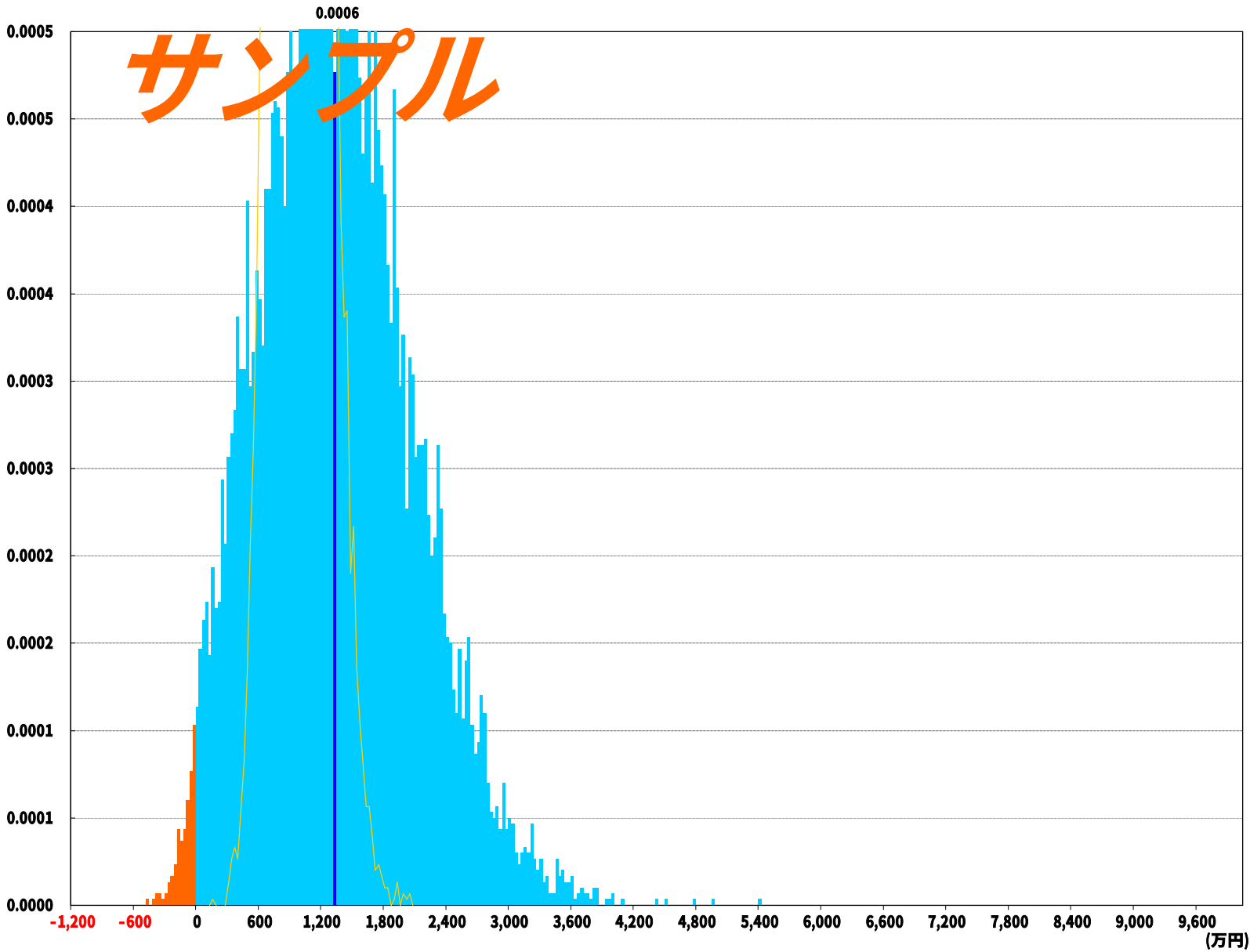


家族情報 (年末時点)		
太郎様	46歳	
花子様	44歳	
一郎様	20歳	大学生
次郎様	17歳	高校生

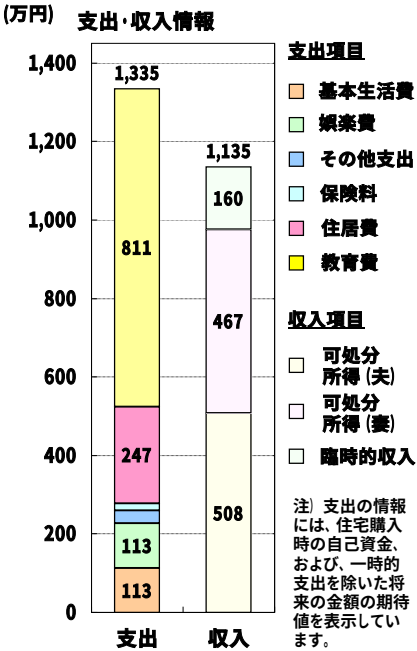
統計情報	
平均額	1,500万円
標準偏差	675万円
下側95%バリュアットリスク	458万円
上側95%バリュアットリスク	2,681万円

注) 横軸は2020年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-35-15 2021年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-35)



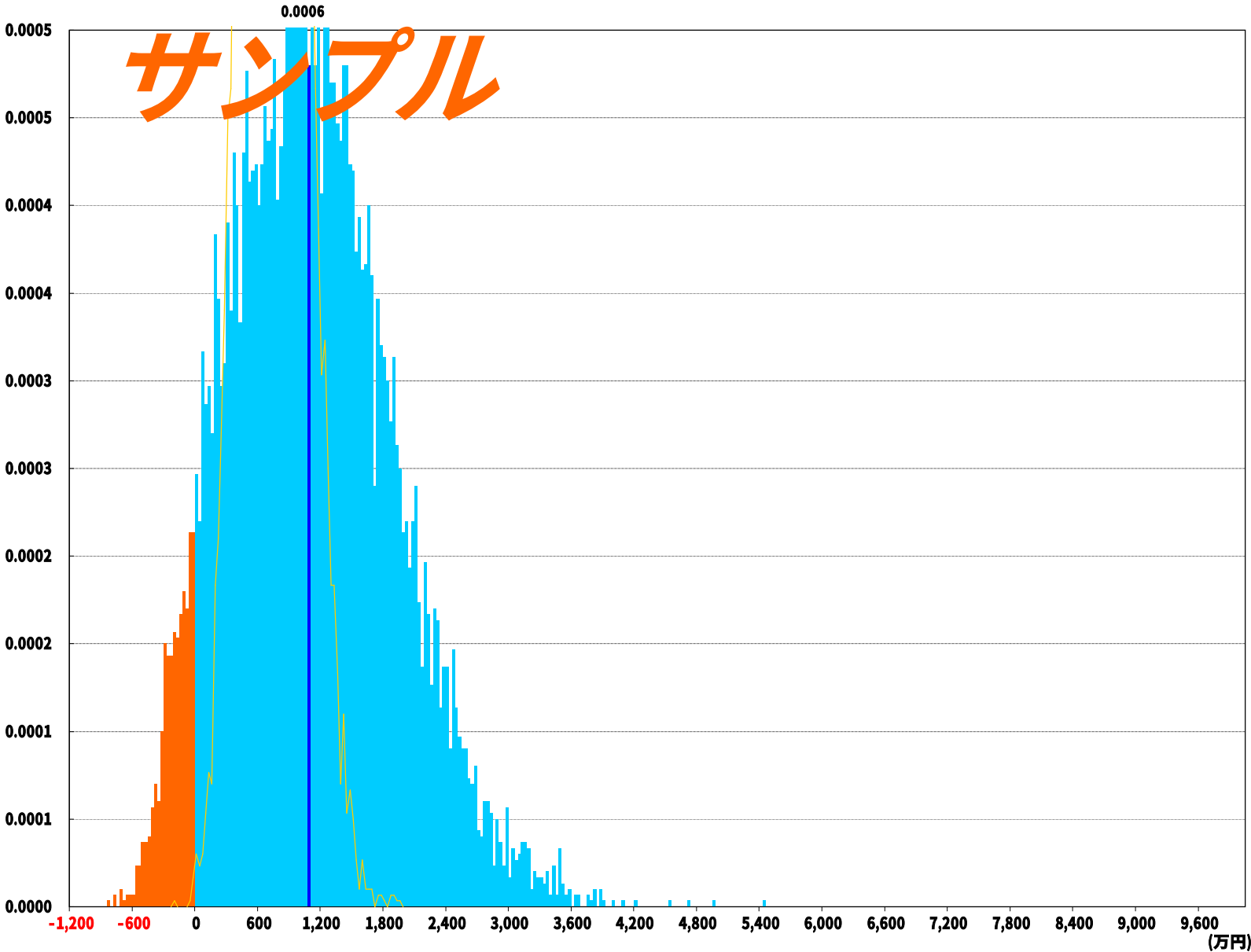
注) 横軸は2021年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



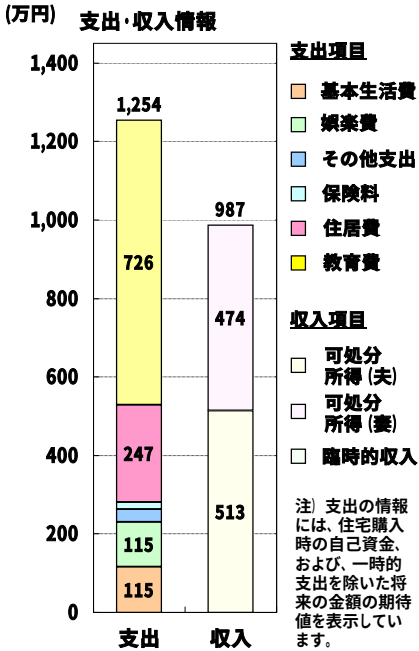
家族情報 (年末時点)		
太郎様	47歳	
花子様	45歳	
一郎様	21歳	大学生
次郎様	18歳	大学生

統計情報	
平均額	1,340万円
標準偏差	722万円
下側95%バリュアットリスク	230万円
上側95%バリュアットリスク	2,608万円

図表7-1-35-16 2022年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-35)



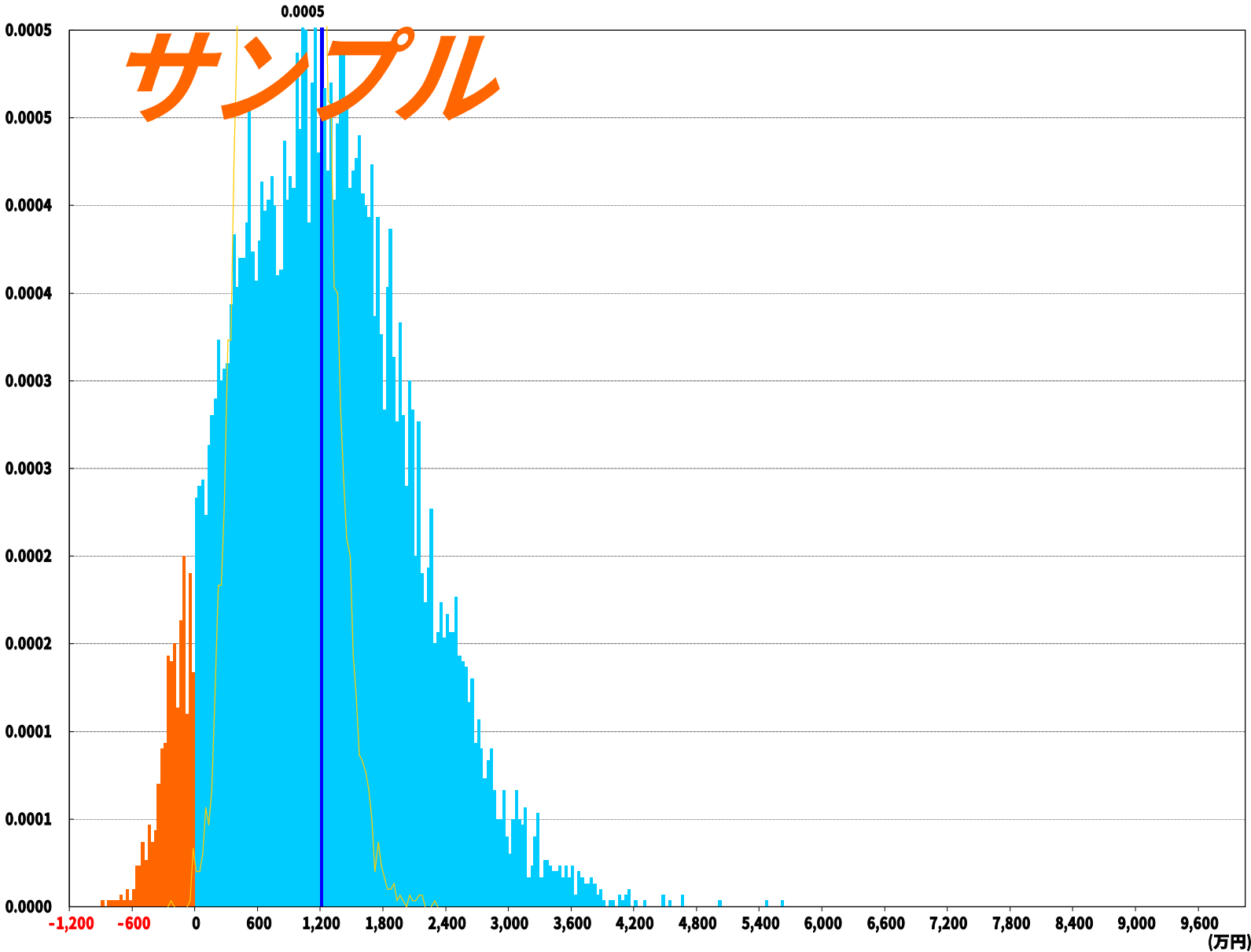
注) 横軸は2022年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



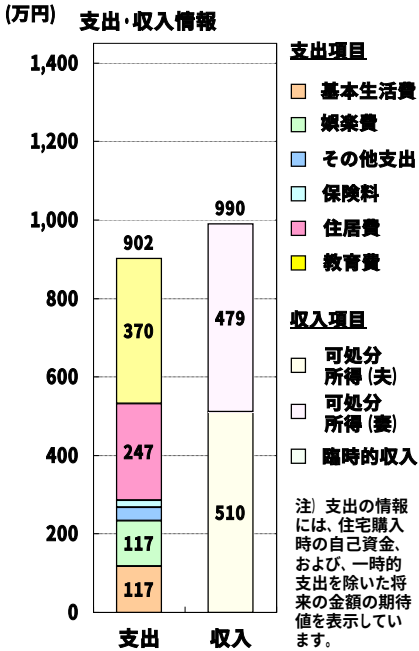
家族情報 (年末時点)		
太郎様	48歳	
花子様	46歳	
一郎様	22歳	大学生
次郎様	19歳	大学生

統計情報	
平均額	1,109万円
標準偏差	775万円
下側95%バリュアットリスク	-75万円
上側95%バリュアットリスク	2,464万円

図表7-1-35-17 2023年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-35)



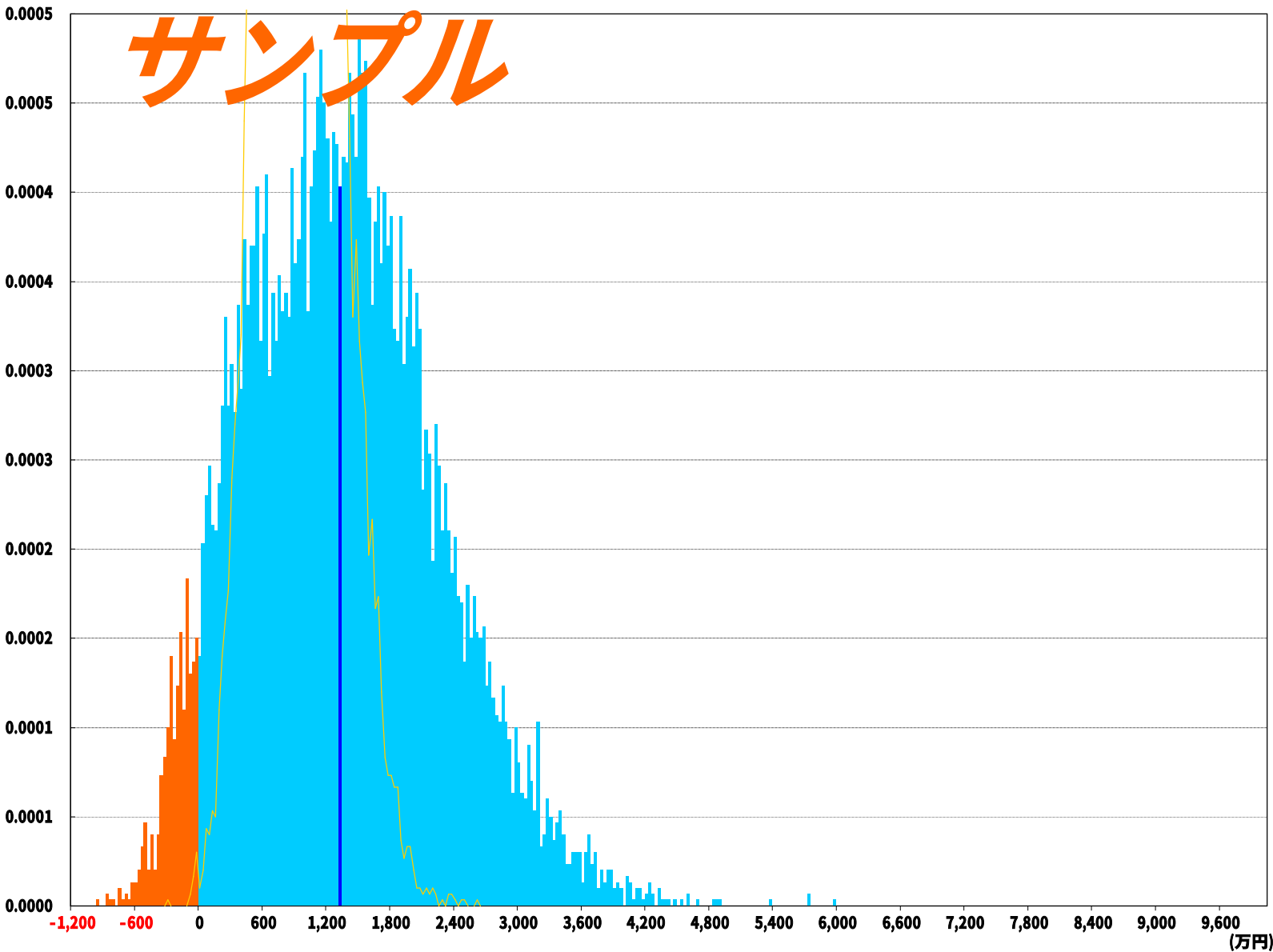
注) 横軸は2023年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



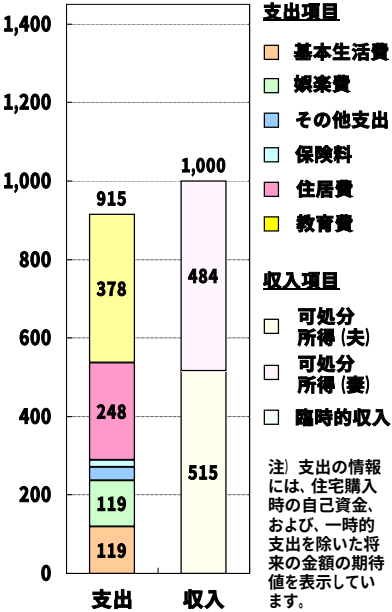
家族情報 (年末時点)		
太郎様	49歳	
花子様	47歳	
一郎様	23歳	
次郎様	20歳	大学生

統計情報	
平均額	1,228万円
標準偏差	836万円
下側95%バリュアットリスク	-43万円
上側95%バリュアットリスク	2,670万円

図表7-1-35-18 2024年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-35）



(万円) 支出・収入情報



家族情報 (年末時点)

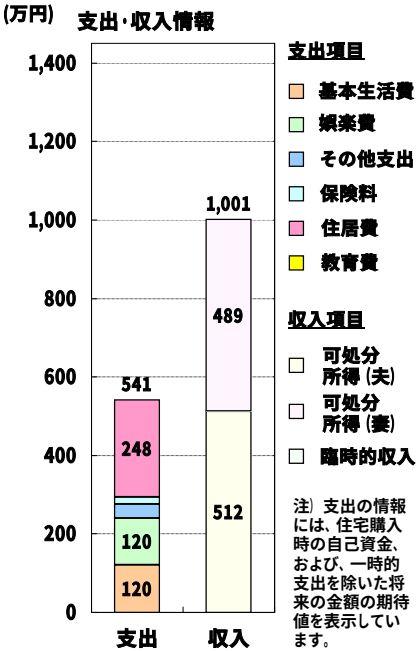
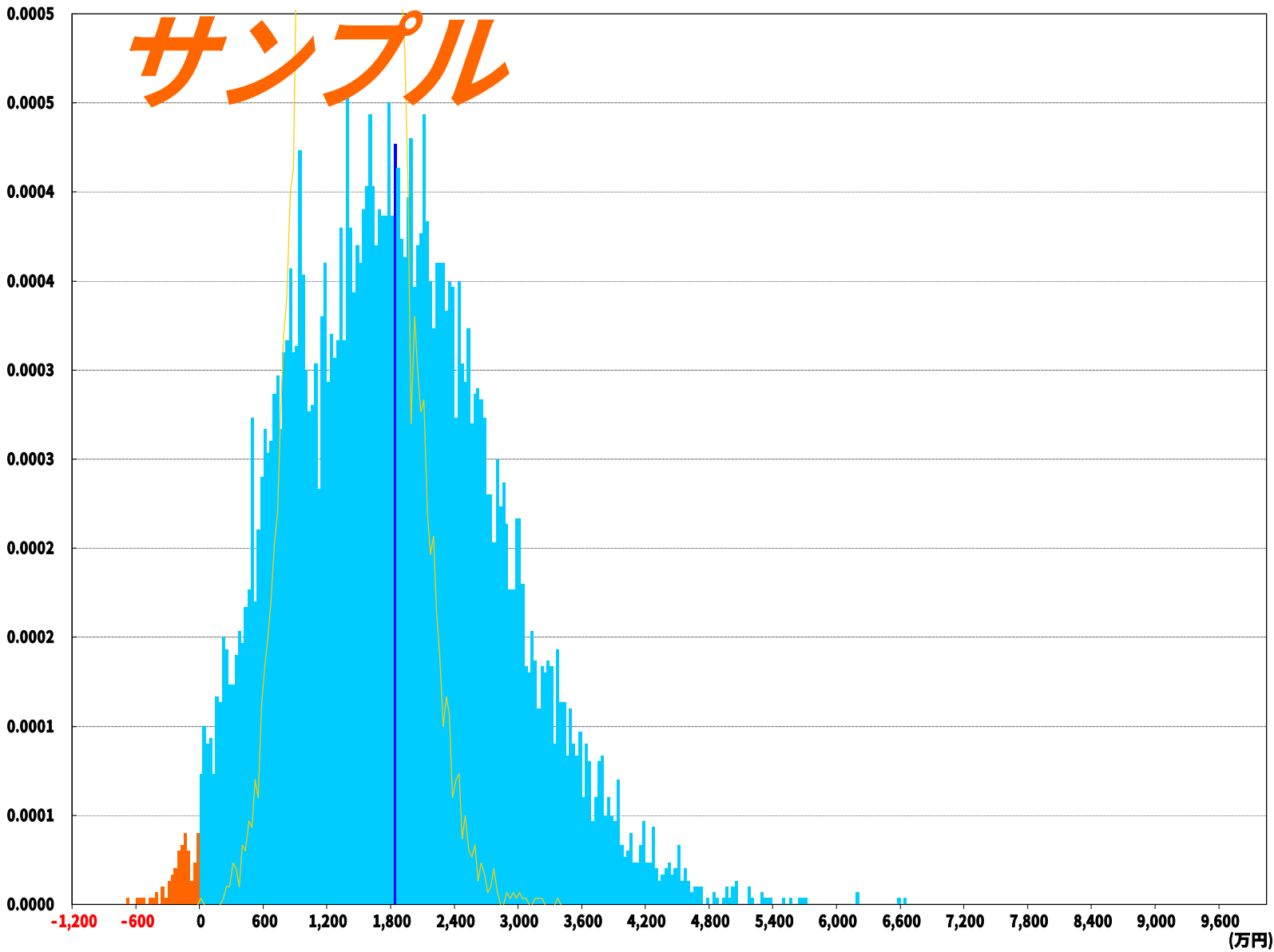
太郎様	50歳	
花子様	48歳	
一郎様	24歳	
次郎様	21歳	大学生

統計情報

平均額	1,347万円
標準偏差	899万円
下側95%バリュアットリスク	-19万円
上側95%バリュアットリスク	2,911万円

注) 横軸は2024年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-35-19 2025年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-35)

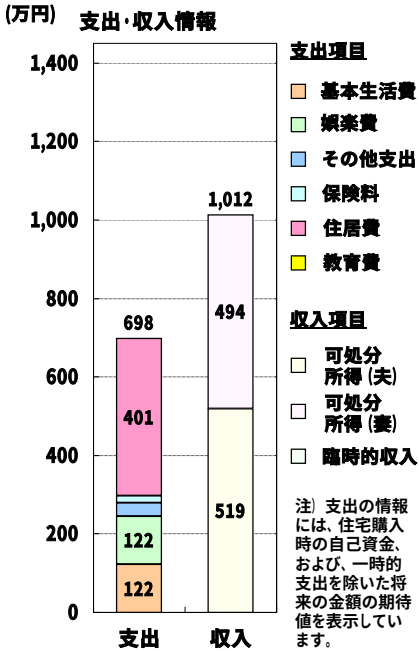
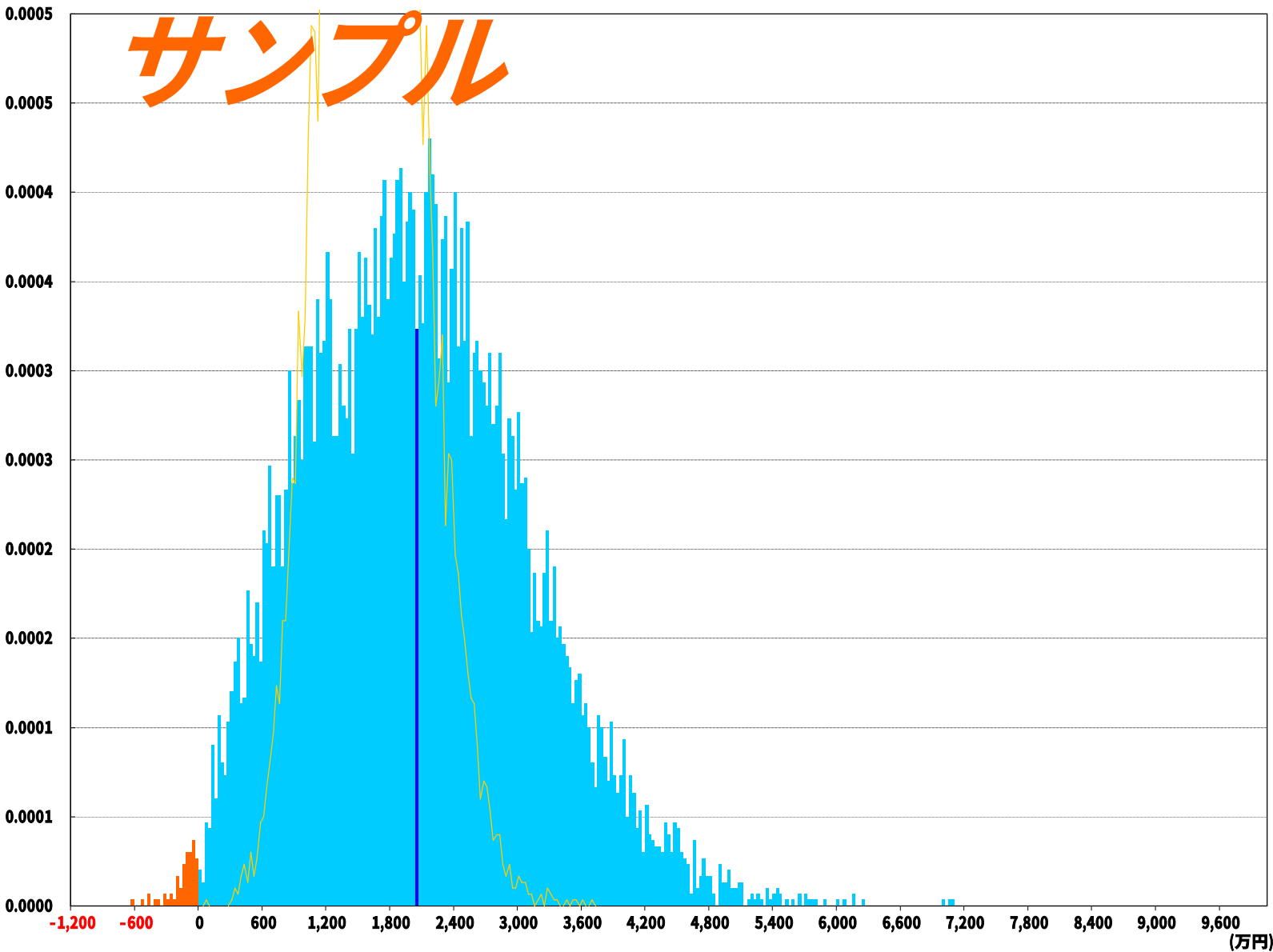


家族情報 (年末時点)		
太郎様	51歳	
花子様	49歳	
一郎様	25歳	
次郎様	22歳	

統計情報	
平均額	1,842万円
標準偏差	973万円
下側95%バリュアットリスク	365万円
上側95%バリュアットリスク	3,539万円

注) 横軸は2025年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた(積分した)値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色(濃いオレンジ色)で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない(リスク資産を保有しない)場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

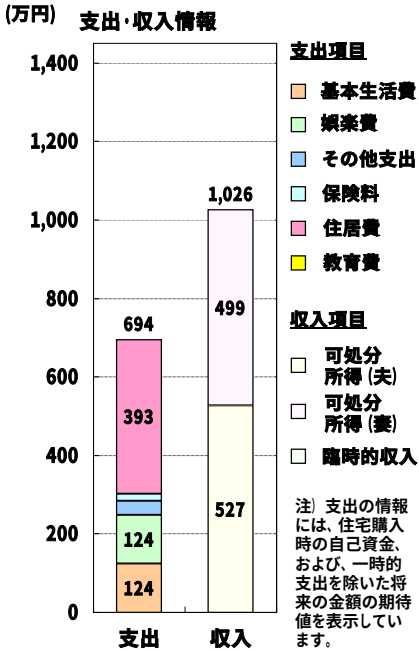
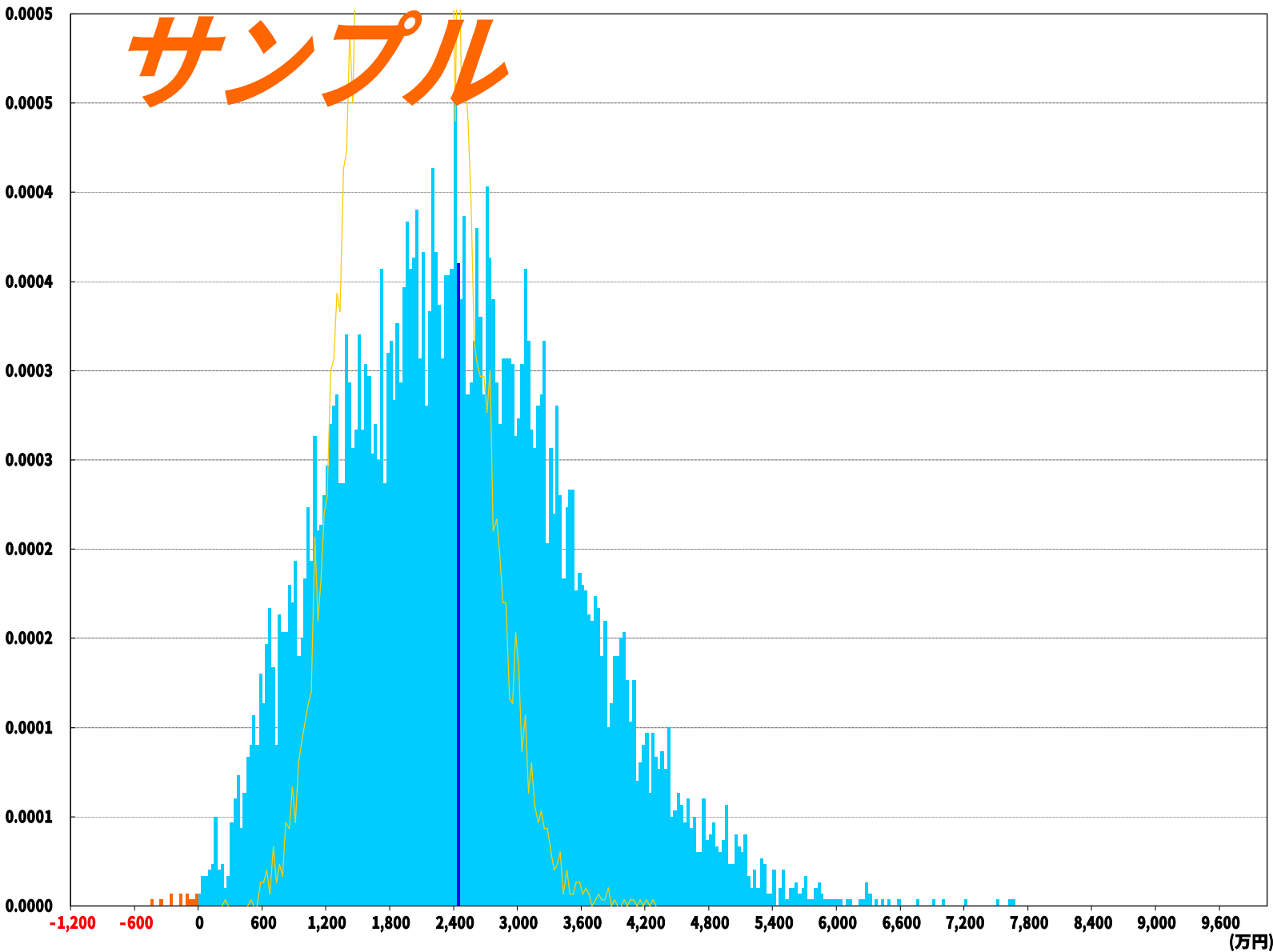
図表7-1-35-20 2026年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-35)



家族情報 (年末時点)		
太郎様	52歳	
花子様	50歳	
一郎様	26歳	
次郎様	23歳	

統計情報	
平均額	2,054万円
標準偏差	1,029万円
下側95%バリュアットリスク	481万円
上側95%バリュアットリスク	3,846万円

図表7-1-35-21 2027年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-35）

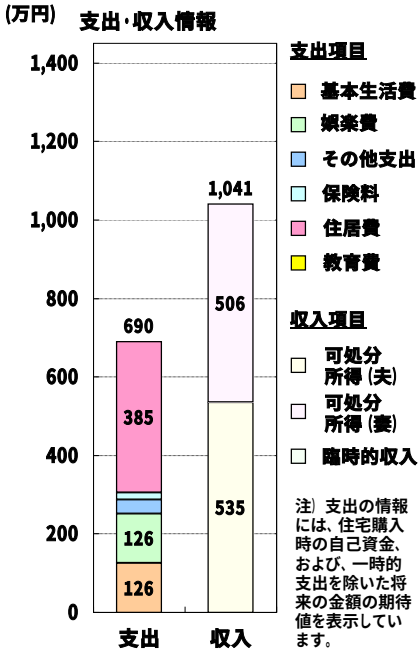
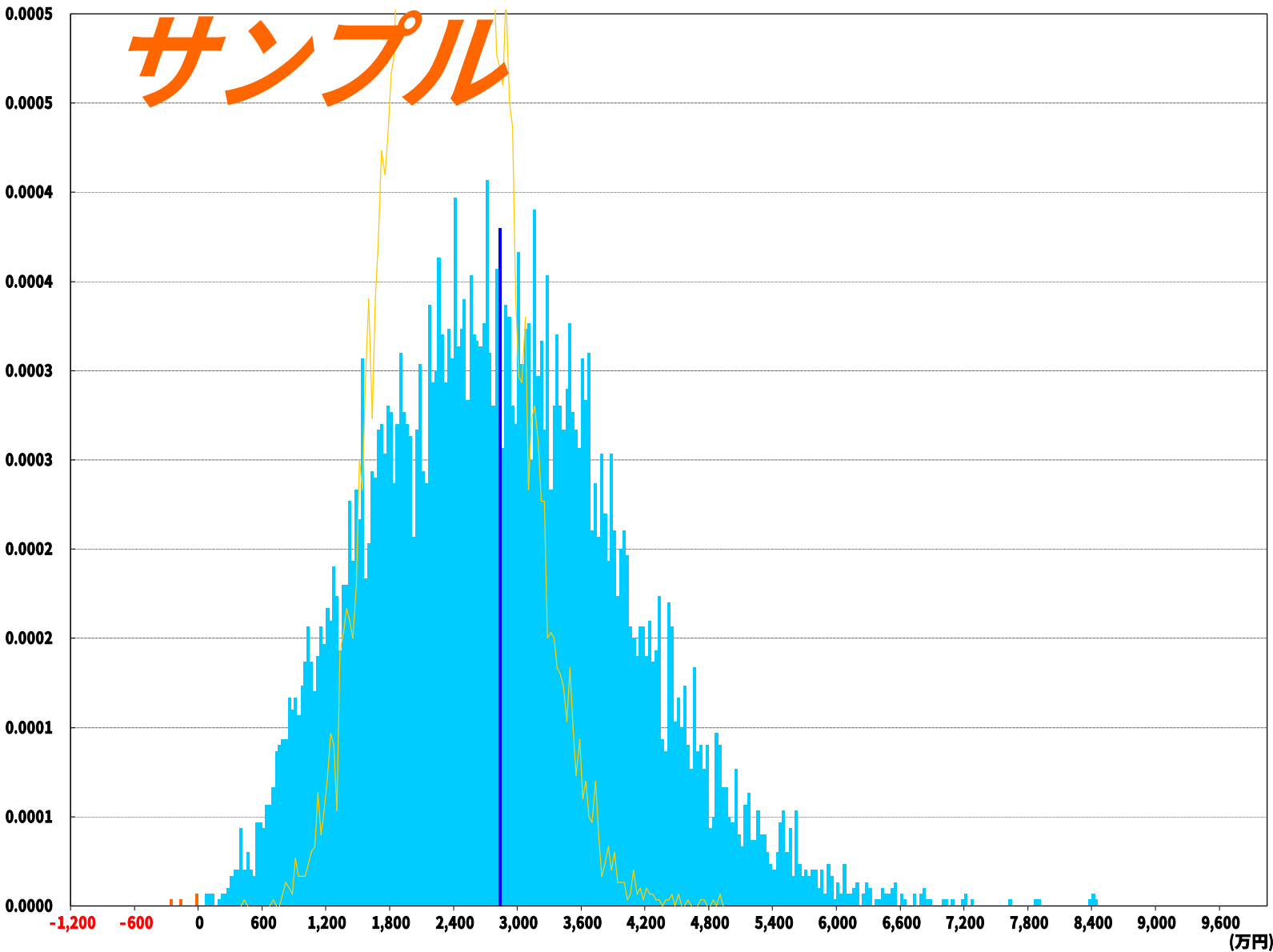


家族情報（年末時点）		
太郎様	53歳	
花子様	51歳	
一郎様	27歳	
次郎様	24歳	

統計情報	
平均額	2,432万円
標準偏差	1,098万円
下側95%バリュアットリスク	746万円
上側95%バリュアットリスク	4,341万円

注) 横軸は2027年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンススキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

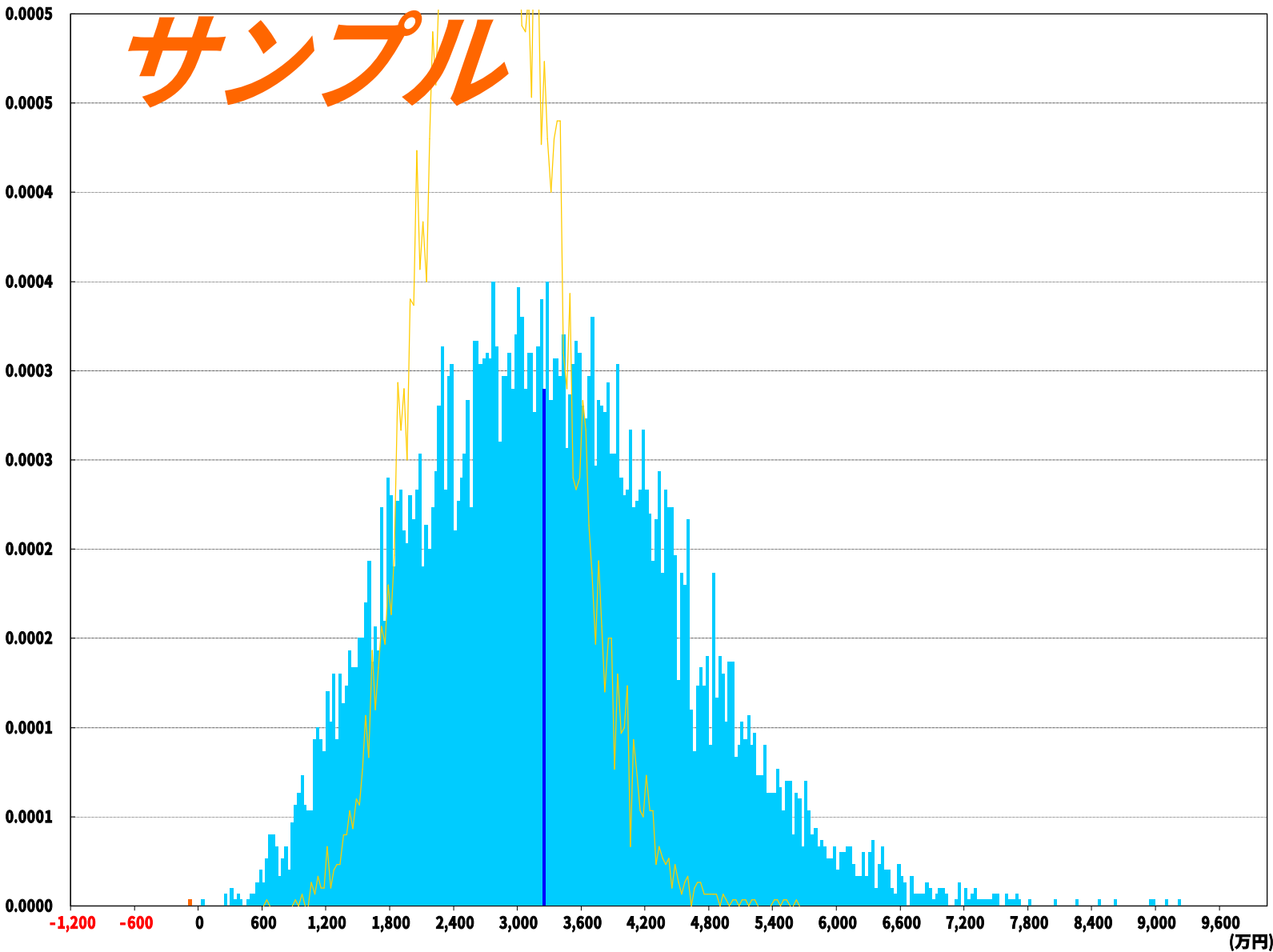
図表7-1-35-22 2028年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-35）



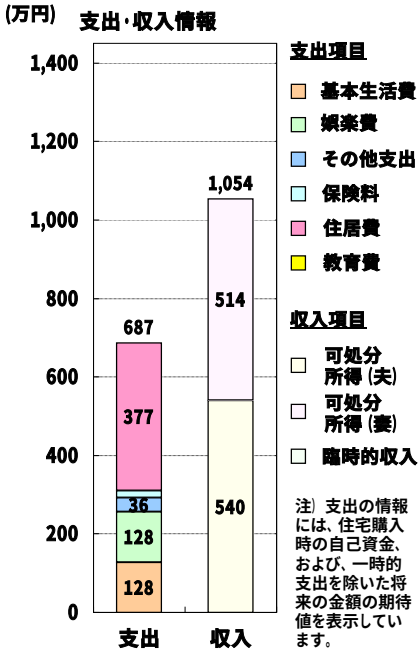
家族情報（年末時点）		
太郎様	54歳	
花子様	52歳	
一郎様	28歳	
次郎様	25歳	

統計情報	
平均額	2,835万円
標準偏差	1,171万円
下側95%バリュアットリスク	1,026万円
上側95%バリュアットリスク	4,866万円

図表7-1-35-23 2029年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-35)



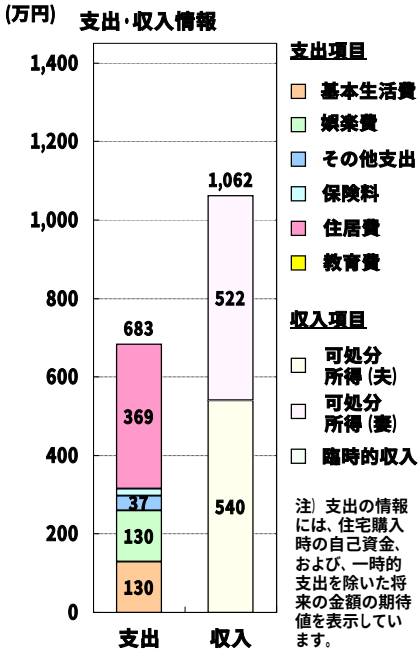
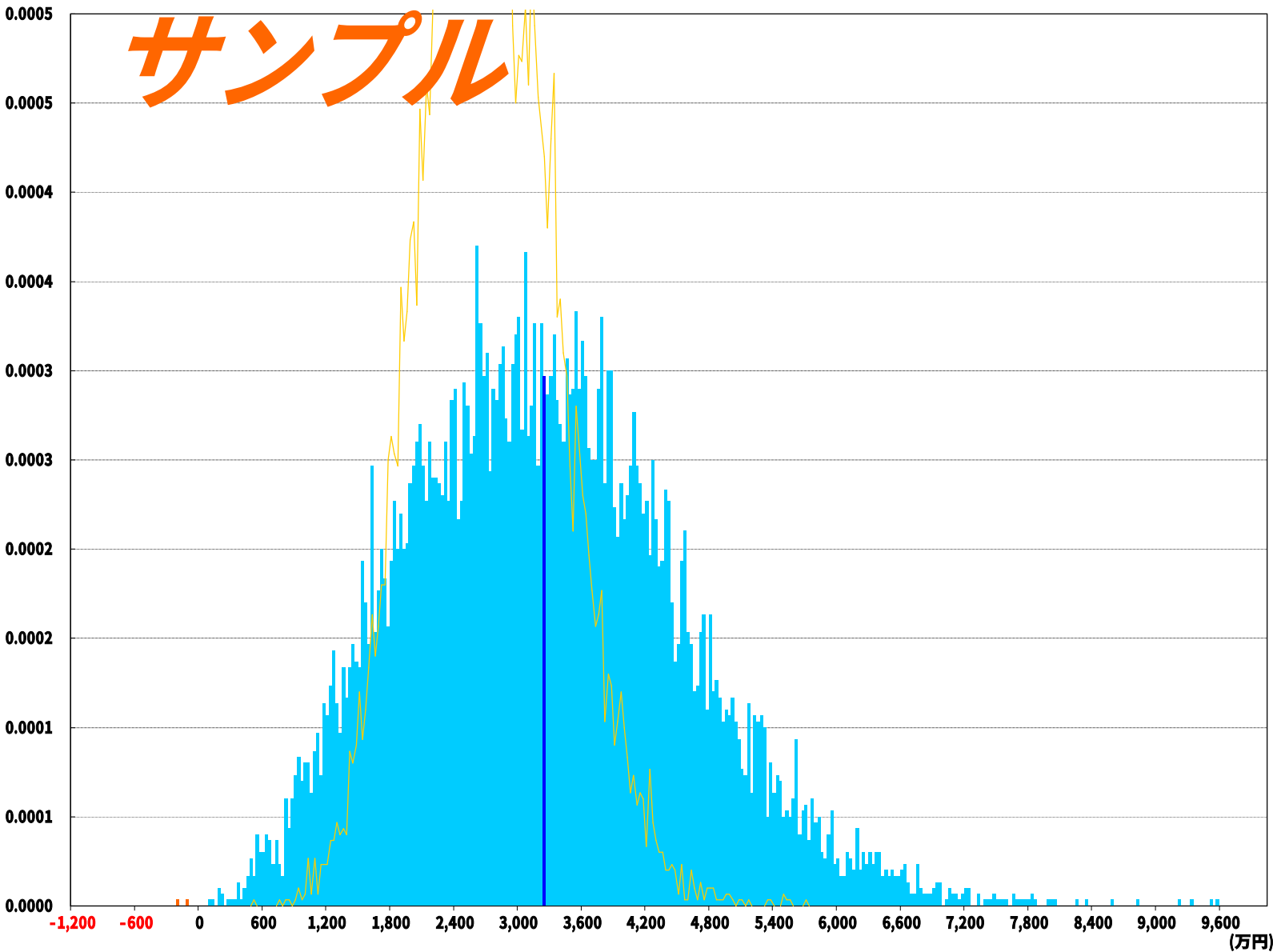
注) 横軸は2029年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンススキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。



家族情報 (年末時点)		
太郎様	55歳	
花子様	53歳	
一郎様	29歳	
次郎様	26歳	

統計情報	
平均額	3,267万円
標準偏差	1,248万円
下側95%バリュアットリスク	1,345万円
上側95%バリュアットリスク	5,425万円

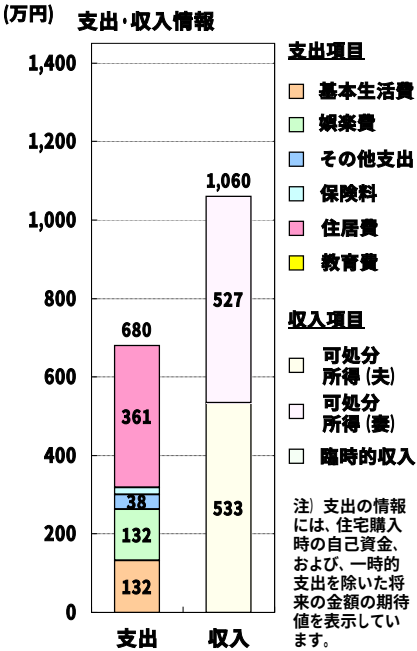
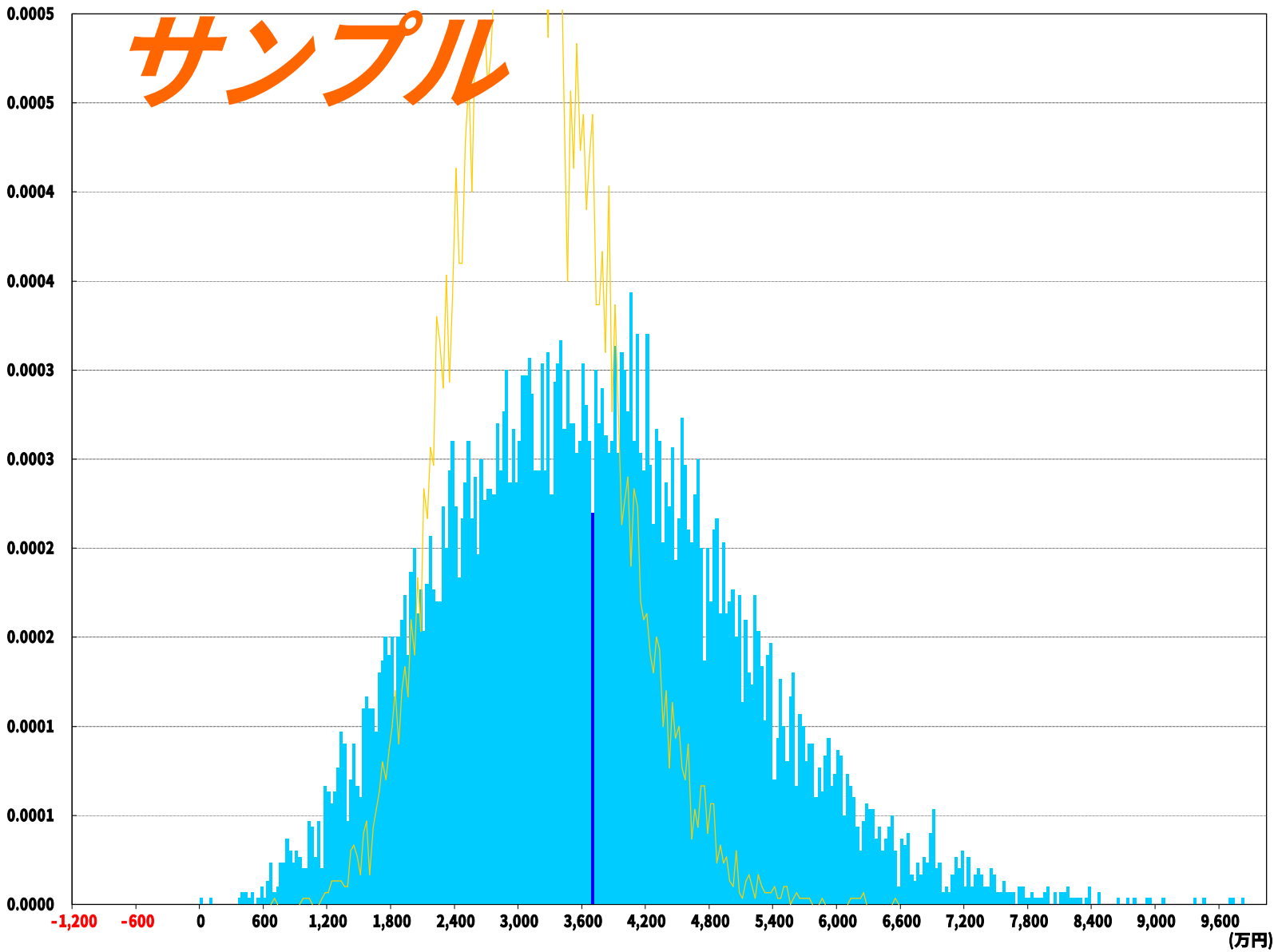
図表7-1-35-24 2030年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-35）



家族情報（年末時点）		
太郎様	56歳	
花子様	54歳	
一郎様	30歳	
次郎様	27歳	

統計情報	
平均額	3,248万円
標準偏差	1,288万円
下側95%バリュアットリスク	1,270万円
上側95%バリュアットリスク	5,470万円

図表7-1-35-25 2031年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-35)

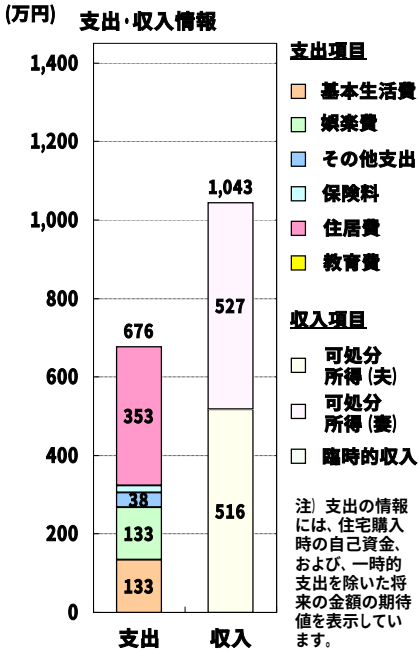
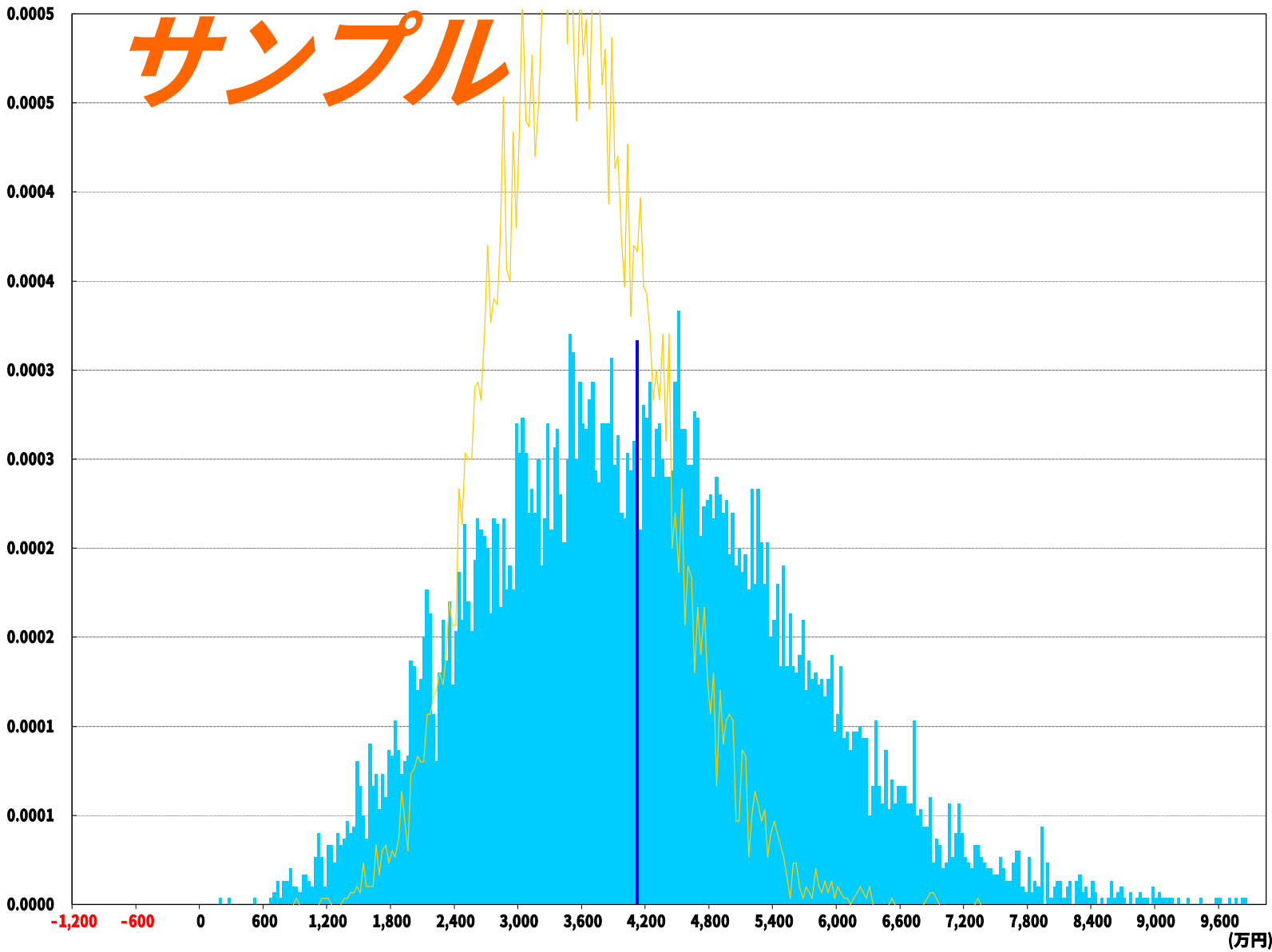


家族情報 (年末時点)		
太郎様	57歳	
花子様	55歳	
一郎様	31歳	
次郎様	28歳	

統計情報	
平均額	3,696万円
標準偏差	1,370万円
下側95%バリュアットリスク	1,610万円
上側95%バリュアットリスク	6,060万円

注) 横軸は2031年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

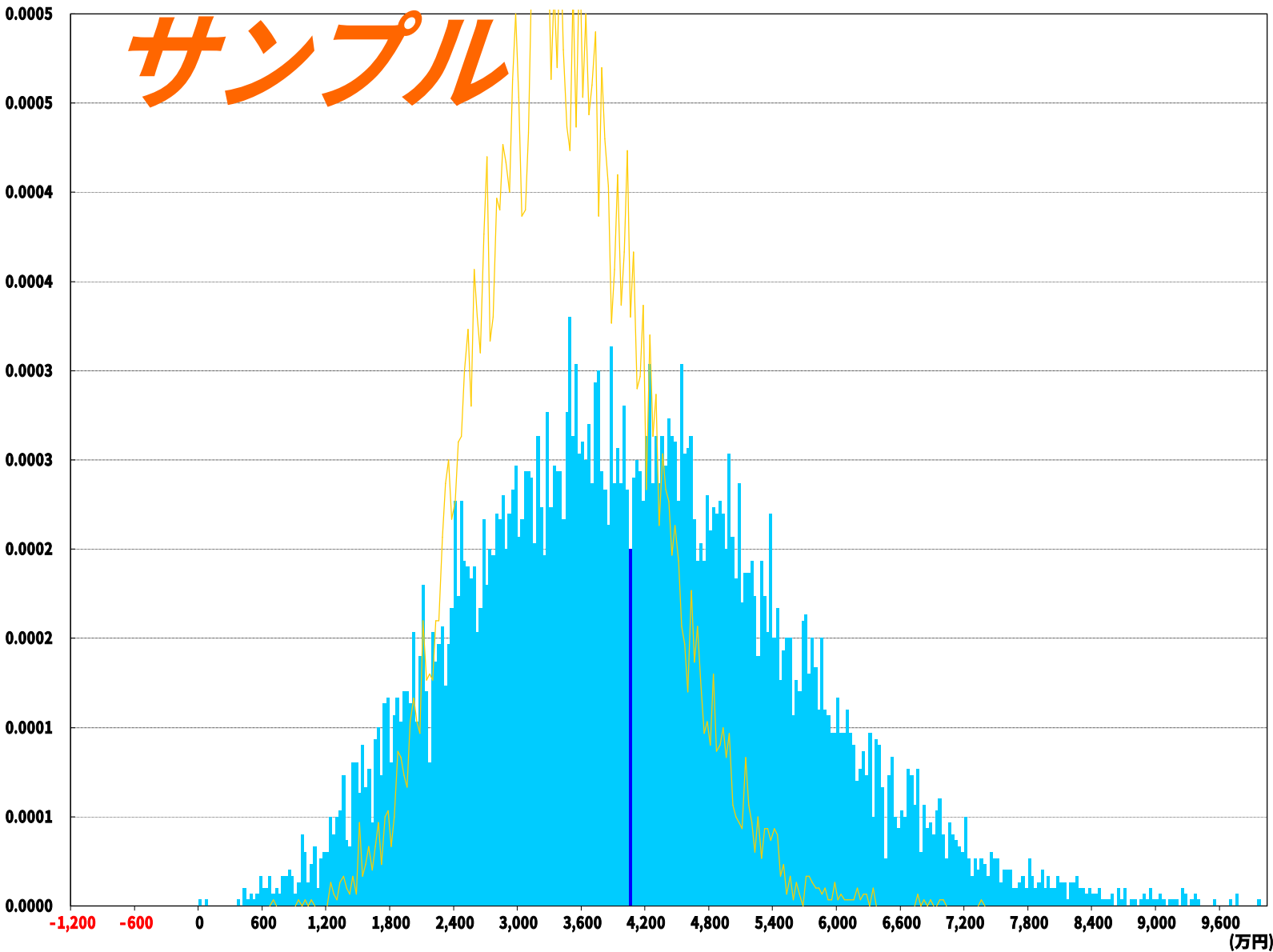
図表7-1-35-26 2032年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-35)



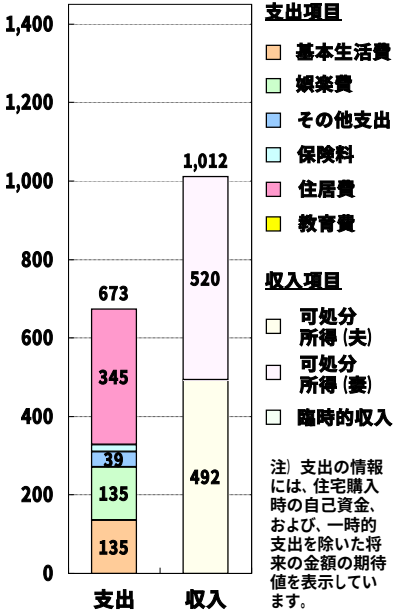
家族情報 (年末時点)		
太郎様	58歳	
花子様	56歳	
一郎様	32歳	
次郎様	29歳	

統計情報	
平均額	4,139万円
標準偏差	1,457万円
下側95%バリュアットリスク	1,913万円
上側95%バリュアットリスク	6,660万円

図表7-1-35-27 2033年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-35）



(万円) 支出・収入情報



家族情報 (年末時点)

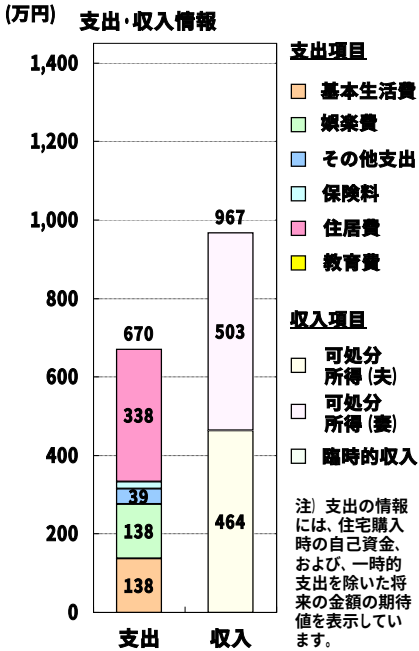
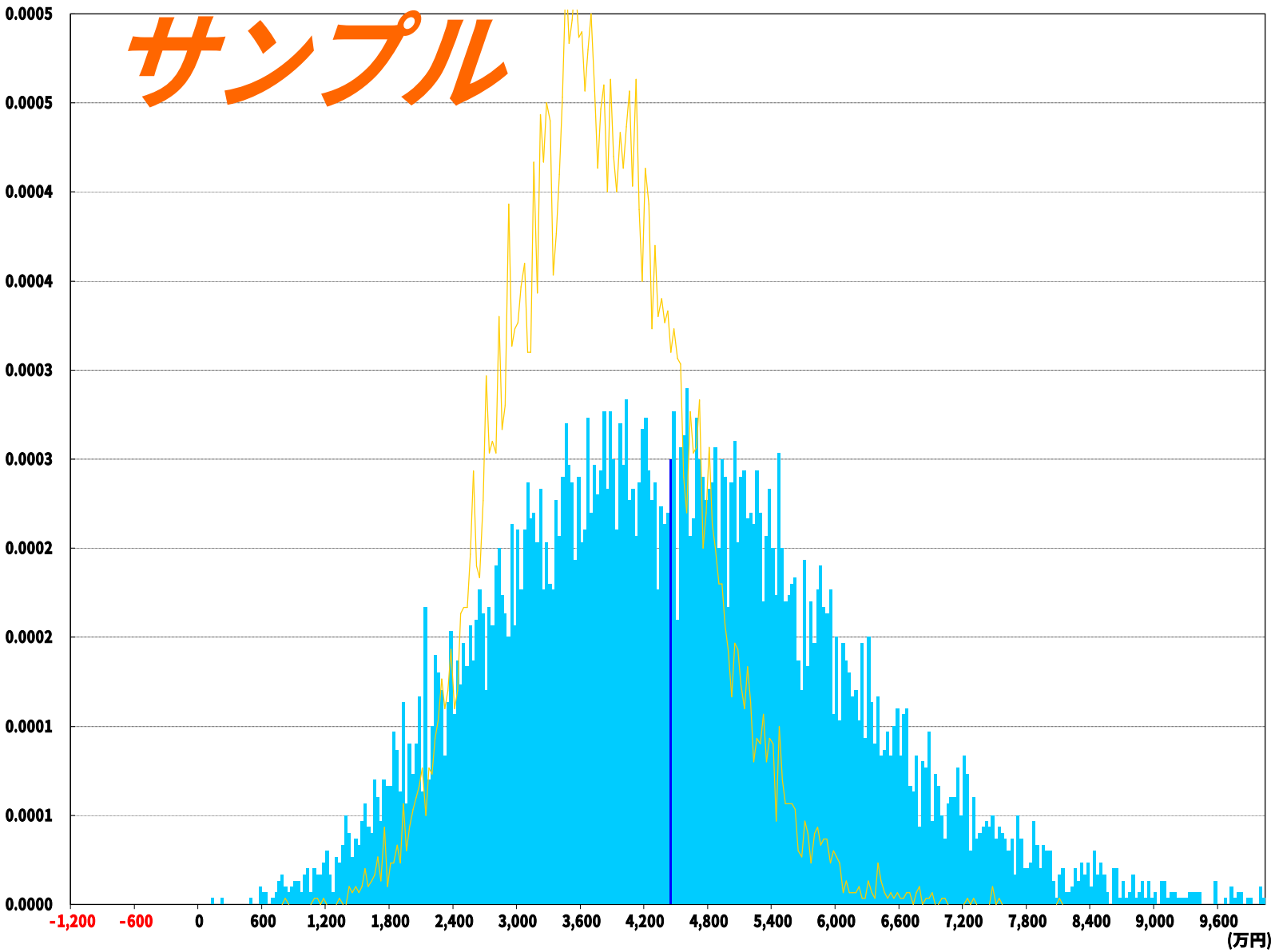
太郎様	59歳	
花子様	57歳	
一郎様	33歳	
次郎様	30歳	

統計情報

平均額	4,073万円
標準偏差	1,502万円
下側95%バリュアットリスク	1,771万円
上側95%バリュアットリスク	6,687万円

注) 横軸は2033年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-35-28 2034年末時点の資金残高の分布 (シナリオ1-35)

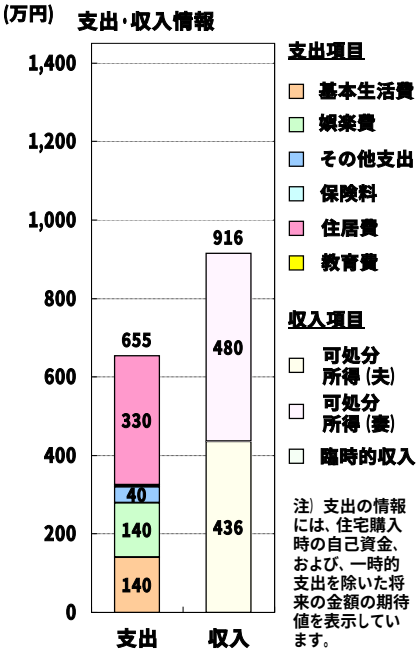
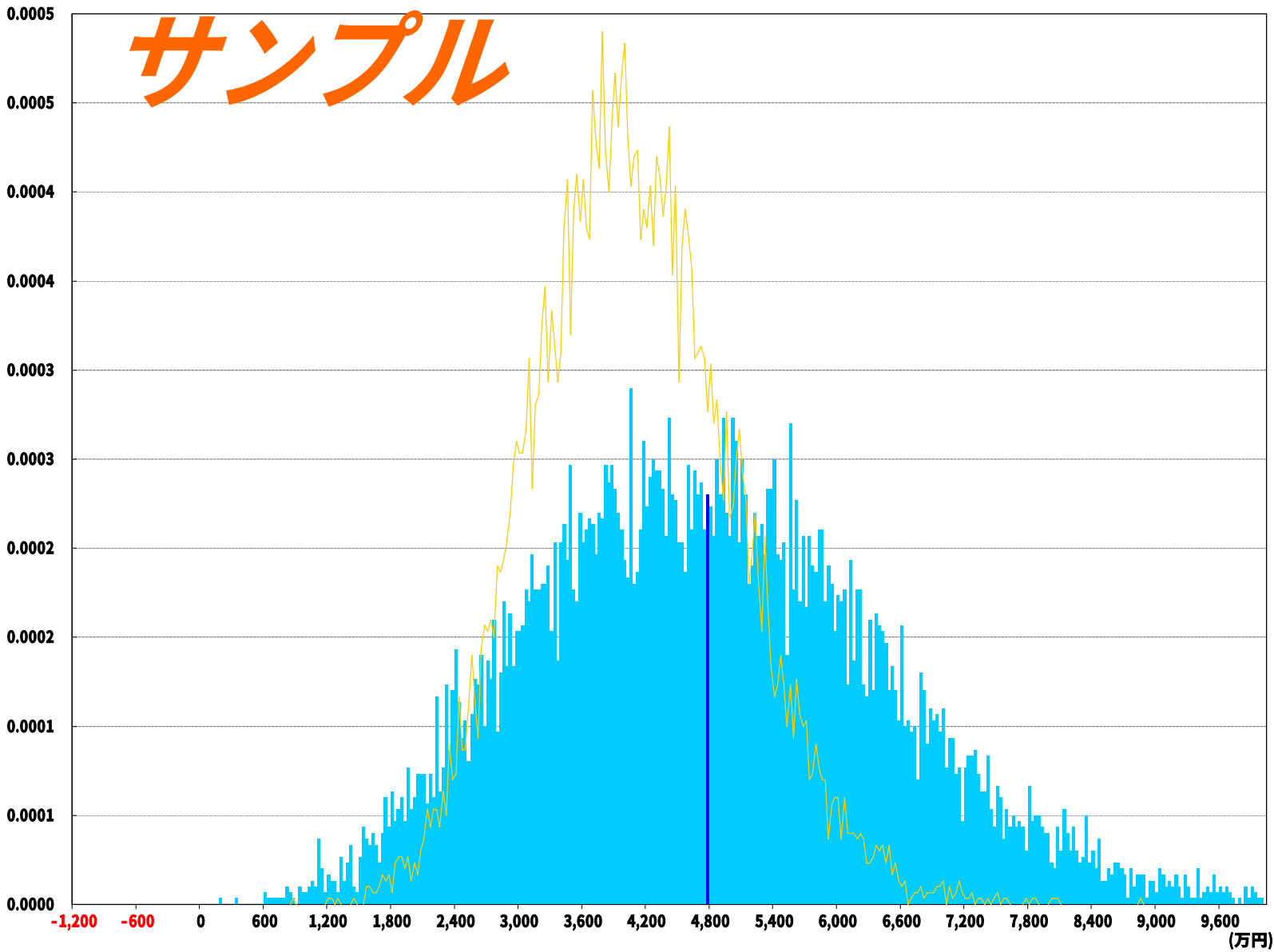


家族情報 (年末時点)		
太郎様	60歳	
花子様	58歳	
一郎様	34歳	
次郎様	31歳	

統計情報	
平均額	4,453万円
標準偏差	1,589万円
下側95%バリュアットリスク	2,017万円
上側95%バリュアットリスク	7,211万円

注) 横軸は2034年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた (積分した) 値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色 (濃いオレンジ色) で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-35-29 2035年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-35）

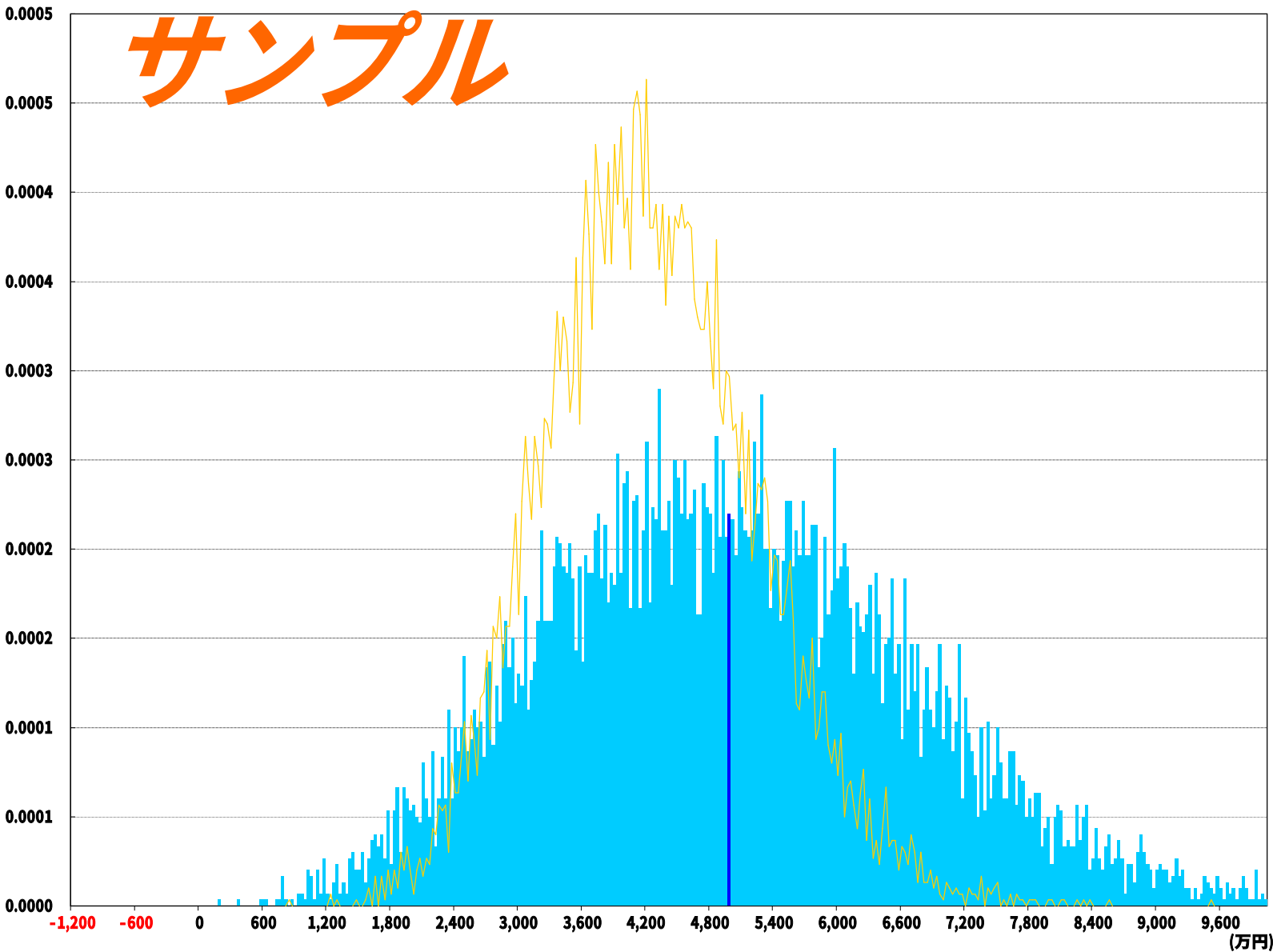


家族情報（年末時点）		
太郎様	61歳	
花子様	59歳	
一郎様	35歳	
次郎様	32歳	

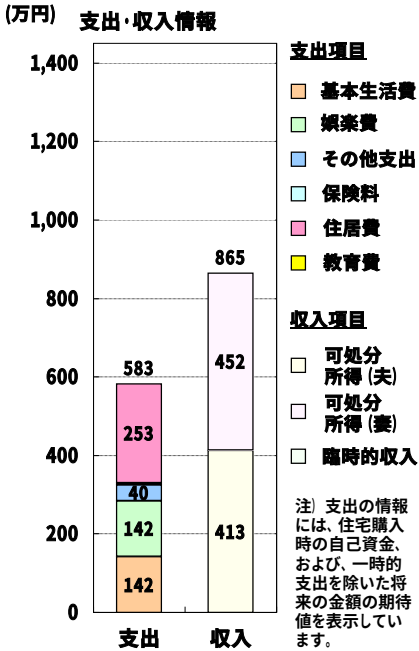
統計情報	
平均額	4,799万円
標準偏差	1,676万円
下側95%バリュアットリスク	2,241万円
上側95%バリュアットリスク	7,701万円

注) 横軸は2035年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

図表7-1-35-30 2036年末時点の資金残高の分布（シナリオ1-35）



注) 横軸は2036年末時点の資金残高、縦軸はその資金残高が発生する確率を表しています。縦軸の確率は、面グラフの面積を足し合わせた（積分した）値が1となるように調整して小数で表示しています。面グラフ内の青色の縦線は、分布の平均値の位置を表しています。また、資金残高がマイナスとなる部分がある場合、その部分を赤色（濃いオレンジ色）で表示しています。オレンジ色の線グラフは、投資を行わない（リスク資産を保有しない）場合のファイナンシャルスキニングでの資金残高の分布を比較のために表示したものです。

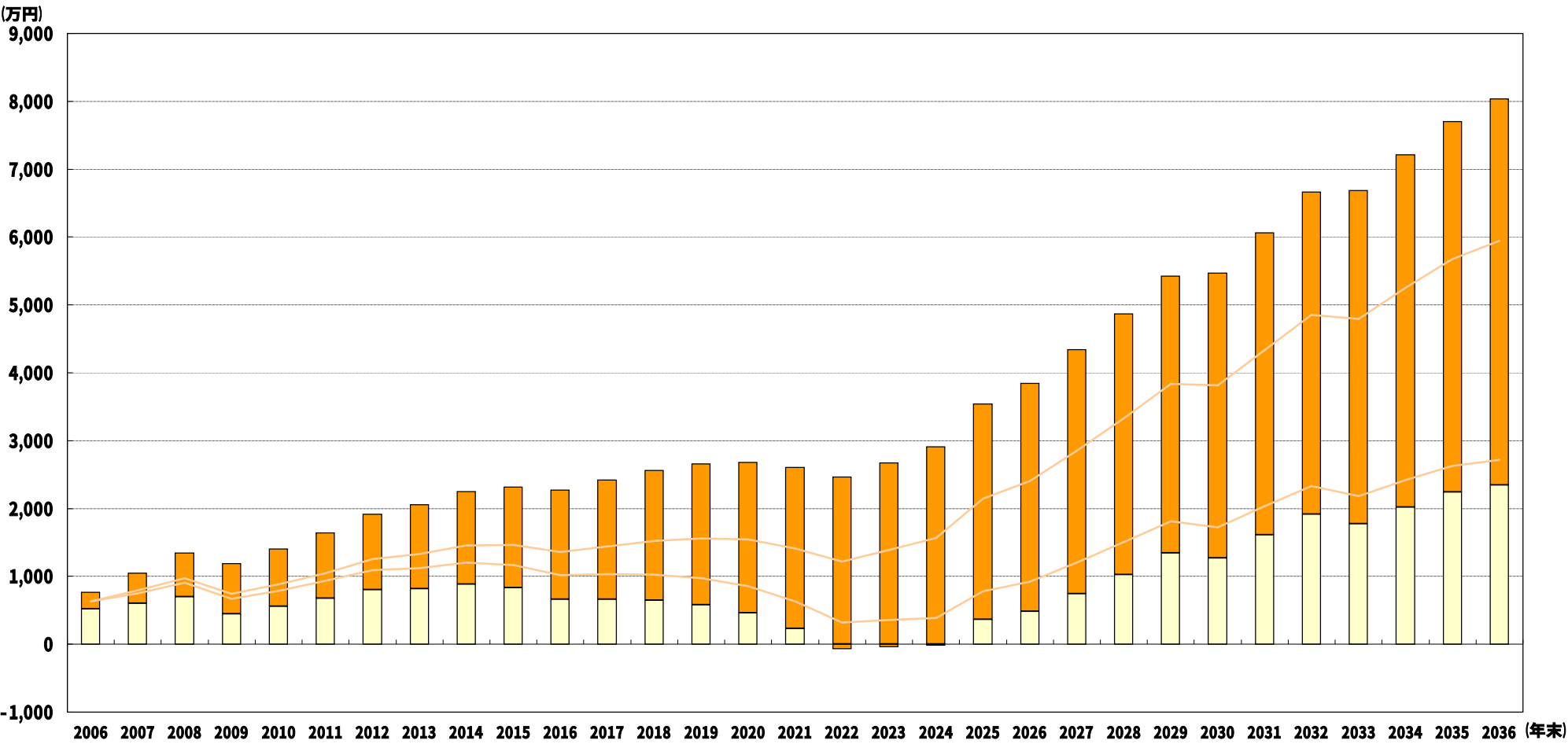


家族情報（年末時点）		
太郎様	62歳	
花子様	60歳	
一郎様	36歳	
次郎様	33歳	

統計情報	
平均額	5,007万円
標準偏差	1,753万円
下側95%バリュアットリスク	2,345万円
上側95%バリュアットリスク	8,036万円

図表8-1-35 90%確率での資金残高範囲の推移 (シナリオ1-35)

年	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	
経過年数	現在	1年後	2年後	3年後	4年後	5年後	6年後	7年後	8年後	9年後	10年後	11年後	12年後	13年後	14年後	15年後	16年後	17年後	18年後	19年後	20年後	21年後	22年後	23年後	24年後	25年後	26年後	27年後	28年後	29年後	30年後	
下側95%VaR	500	523	600	701	447	558	674	821	888	833	661	665	647	580	458	230	-75	-43	-19	365	481	746	1,026	1,345	1,270	1,610	1,913	1,771	2,017	2,241	2,345	
平均値	500	641	798	986	774	922	1,100	1,300	1,378	1,505	1,508	1,403	1,471	1,528	1,546	1,500	1,340	1,109	1,228	1,347	1,842	2,054	2,432	2,835	3,267	3,248	3,696	4,139	4,073	4,453	4,799	5,007
上側95%VaR	500	769	1,044	1,343	1,192	1,404	1,644	1,916	2,055	2,247	2,319	2,269	2,418	2,559	2,657	2,681	2,608	2,464	2,670	2,911	3,539	3,846	4,341	4,866	5,425	5,470	6,060	6,660	6,687	7,211	7,701	8,036



注) 横軸が年、縦軸が資金残高を表しています。将来の資金残高が90%の確率でオレンジ色の棒グラフの範囲の金額をとると推定されることを表しています。
オレンジ色の2本の線グラフは、投資を行わない (リスク資産を保有しない) 場合のファイナンシャルスキニングでの90%確率での資金残高範囲の推移を比較のために表示したものです。

サンプル

(補足資料) 入力条件

一時的支出

既存のローン

将来のローン

注1) 将来のローンの金利は借入期間の資金安全利回りの平均値に一定の金利を上乗せする方式とし、ここではその上乗せ金利を表示しています。

太郎様の給与収入の条件

年初の資金残高

お子様の扶養者

花子様の給与収入の条件

	金額
給与収入	350万円

期間的支出

[illegible]

期間的收入

[illegible]

期間的收入 (遞增型)

[illegible]

給与収入ベース上昇率の物価上昇率反映までの遅行年数

遅行年数	1年

兒童手当

児童手当	受給する

一時的收入

[illegible]

消費税上昇が影響する部分の割合

住宅購入費用	50%
住宅諸経費	50%
教育費の在学費用	60%
教育費の入学費用	0%
教育費の仕送費用	100%
上記以外で保険料、家賃を除く支出全般	100%

© Copyright 2006-2008 エスペランス LLP

[日付]

- ☐ レポートの表紙の日付はお客様がインベストメントスキニングを注文された日の日付を表示し、その他のページの基準日は計算の基準となる日付で支出キャッシュフローの注文日を表示しています。

[留意事項]

- ☐ 物価上昇率や手元資金（資金残高）の運用利回りの変動性、収入上昇率の特定の給与カーブのまわりでの変動性、および、リスク資産価格の変動性の効果を加えて破綻分析を行います。
- ☐ シミュレーション結果の破綻確率や資金残高分布は、「将来の給与収入額の期待値（複数のシミュレーションパスの給与収入額の平均値）が、給与カーブシミュレーションで計算された将来の給与収入額に一致する」という条件付の結果を示したものです。将来の給与カーブはどちらかというと日本型よりも米国型に近いと考えられる場合は米国型を、早期退職の可能性もありうると考える場合は早期退職型をというように、保守的にシナリオを選択してシミュレーションを行うことをお勧めします。
- ☐ 将来の期待される給与カーブが不確定、例えば、将来の給与カーブが日本型になるのか、米国型になるのか、日本型（45歳早期退職）になるのかが不確定な状況での破綻確率や資金残高分布は示していません。
- ☐ グラフ間の比較のしやすさや、重要な部分を見やすくする等の目的で、グラフの縦軸上方の一部を表示していない場合があります。この場合、縦軸の最大値をグラフの外側に数字で表示しています。
- ☐ 資金残高は安全資産とリスク資産の2つに分類されるものとします。
- ☐ 安全資産は、現金および短期の運用資産（短期の銀行預金やMMF、MRFなど）とします。短期の運用資産も厳密にはリスクが存在しますが、ここでは安全資産として分類します。これら以外の中期、長期の運用資産を全てリスク資産とし、インベストメントスキニングはこのリスク資産を対象とした投資戦略の分析を行います。
- ☐ 安全資産の期待運用利回りは、現金も含めていることや手数料等を考慮してやや保守的に資金安全利回りと同率であるとします。
- ☐ リスク資産の期待運用利回りは、資金安全利回りに対して一定の期待超過リターンを上乗せする積み上げ方式を採用しています。入力画面より、一定の期待超過リターンを年率の単利ベースで指定します。また、リスク資産の期待運用利回りのボラティリティ（年率）も指定します。
- ☐ 期待超過リターンは、各種手数料に相当する利率を控除して指定して下さい。（例えば、投資信託の場合、販売手数料、信託報酬、信託財産留保額が発生します。信託報酬率はそのまま控除し、販売手数料および信託財産留保額の率は投資期間で按分して控除して下さい。）

[補足事項]

- ☐ インベストメントスキニングにおいては、ファイナンシャルスキニングの前提（留意事項、補足事項等）のうち株式等のリスク資産は含まれないと規定した部分を除く全ての前提をそのまま引き継ぎます。
- ☐ シミュレーションでは、物価上昇率、手元資金（資金残高）の運用利回り、収入上昇率、リスク資産の価格に独自の確率モデルを適用して、相関を設定の上で、モンテカルロシミュレーションを行っています。
- ☐ 確率モデルのパラメータは過去のデータ等を基に独自に推定した値を使用しています。（収入上昇率のボラティリティには年齢に応じた期間構造を設定しています。また、リスク資産収益率の分布には市場データを基にした非正規分布を使用しています。）
- ☐ モンテカルロシミュレーションのサンプルパス数は10000個使用しています。
- ☐ シミュレーションでは、将来の支出額、収入額、安全資産の価格、リスク資産の価格がリスク・ニュートラルとなることを前提として計算を行っています。ただし、これらの金額はシミュレーションの誤差の影響により給与カーブシミュレーション等で計算した金額と数万円ずれる場合があります。
- ☐ 住宅ローンを使用している場合、住宅ローン計算の非対称性により、支出額の中の住居費の期待値が支出キャッシュフローで計算された金額と大きく異なる場合があります。
- ☐ 税率の累進性、住宅ローン計算の非対称性等の影響により、資金残高の期待値が給与カーブシミュレーションで計算した金額と大きく異なる場合があります。

注文ID: 10001002

有限責任事業組合エスペランス 今井 一隆
<http://www.esperance-fp.com/>
 e-mail: info@esperance-fp.com

© Copyright 2006-2008 エスペランス LLP

[契約に関する事項]

- お客様 (以下、注文者) が家計のキャッシュフローおよびシミュレーションのレポート (以下、キャッシュフローレポート) の条件を有限責任事業組合エスペランス (以下、弊LLP) のホームページから入力後、注文者の入金をもって有限責任事業組合エスペランス (以下、弊LLPパートナー) への正式な注文とし、その入金日を注文日とします。
- 本サイト内で提供するサービスはキャッシュフローレポートの作成サービスのみとなります。キャッシュフローレポート作成サービスの料金にはファイナンシャルプランニング全般に関する助言やコンサルティングのサービスは含まれておりません。また、キャッシュフローレポートの内容の解釈や用途に関しては基本的に注文者の判断に依存しております。
- ご注文頂いたキャッシュフローレポートは入金後2週間以内に注文者が指定した電子メールアドレスにPDF形式の添付ファイルとして送信致します。(通常は入金確認後1営業日程度で送信致します。) ただし、弊LLPのシステム障害等のやむを得ない事情によっては、注文者が注文でご指定した電子メールアドレスにご連絡の上で、納期を延期できるものとします。
- 弊LLPが作成したキャッシュフローレポートを注文頂いた注文者に弊LLPより電子メールで送信した時点で、本契約に関わる注文者の一切の債権および弊LLPの債務は消滅するものとし、契約の解除、契約の取消、返金には一切応じないものとします。ただし、注文者の電子メールシステムの障害で注文者がキャッシュフローレポートを受信出来なかった場合、契約日 (注文者の入金日) から2週間以内に限り、注文者のご依頼で、注文で入力したメールアドレスに対してキャッシュフローレポートの再送することができます。
- 弊LLPのホームページの申し込み画面から注文者が入力されたデータについては、Xbit社が提供する共有SSLサービスによる暗号化通信やクラッキング予防などのセキュリティ対策を講じております。また、注文者のデータを他人に譲渡することや公表することは一切ありません。ただし、弊LLPにおいてファイナンシャルプランニングおよび家計のリスク分析の統計を作成する際に一部使用し、その統計の結果のみを公表させて頂くことがあります。
- 弊LLPで作成したキャッシュフローレポートは個人的な使用を目的としたものであり、弊LLPの許可なく商業的、政治的な目的に使用することを一切禁止します。これに反した場合、弊LLPおよび弊LLPパートナーは注文者および第三者に対して損害賠償金の支払いを請求する場合があります。また、商業的、政治的な目的に使用すると恐れがあると弊LLPおよび弊LLPパートナーが判断した場合は、弊LLPから催告なく契約を解除できるものとします。
- 弊LLPおよび弊LLPパートナーの提供する情報 (キャッシュフローレポートも含む) に関する著作権は、弊LLPおよび弊LLPパートナーに属します。これに反した場合は、著作権法等の規定に基づいて、弊LLPおよび弊LLPパートナーは侵害差止請求および損害賠償金の支払いを請求する場合があります。
- 弊LLPのキャッシュフローレポートの模倣品を作成し商業的、政治的な目的等に使用することを一切禁止します。これに反した場合は、不正競争防止法等の規定に基づいて、弊LLPおよび弊LLPパートナーは侵害差止請求および損害賠償金の支払いを請求する場合があります。
- 注文者が誤って契約の注文代金 (消費税含む) 以上の金額を弊LLPパートナーの指定口座に振り込んだ場合、注文代金 (消費税含む) および振込み金額確認作業等にかかる弊LLPの事務手数料 1,050円 (消費税含む) を差し引き、それでも残金があった場合にのみ、その残金を注文者の指定口座に返金致します。また、注文者が誤って契約の注文代金に満たない金額の振込みを行い、かつ、契約を取消または解除したい場合は、振込み金額確認作業等にかかる弊LLPの事務手数料1,050円 (消費税含む) を差し引き、それでも残金があった場合にのみ、その残金を注文者の指定口座に返金致します。
- 注文者のお支払いは銀行振込みのみとなります。振込みの際は、振込人に必ず注文IDを記入または付記して下さい。注文IDの記入がない場合、キャッシュフローレポートの送付および返金に応じられない場合があります。(JNB-J振の場合は自動的に注文IDが入力されますので注文IDの記入は不要です。)
- 計算の精度を高める、あるいは、キャッシュフローレポートをより現実に即した内容とするための改良を行う等の理由で、キャッシュフローレポートの前提を変更する場合があります。この際は、キャッシュフローの金額に大きな差異が発生する重要な変更のみ弊LLPのホームページのお知らせ等で通知するのとし、弊LLPおよび弊LLPパートナーによるレポートの再作成、および、その送付の義務は発生しないものとします。
- 作成したキャッシュフローレポートの内容は十分な検証を行った上で提供させて頂いておりますが、万が一前提条件と異なる結果の表示があった場合、注文日から6ヶ月以内に限り注文者のご依頼により修正後のレポートの再作成、および、その送付でその一切の責を果たすものとし、弊LLPおよび弊LLPパートナーはその他一切の責任、および、賠償を負いません。
- 弊LLPおよび弊LLPパートナーの提供する情報 (キャッシュフローレポートも含む) により万が一問題あるいは損害が注文者または第三者に発生した場合、弊LLPおよび弊LLPパートナーは一切の責任および賠償を負いません。
- 本契約に関して生じた弊LLPおよび弊LLPパートナーと注文者との間の紛争については、東京地方裁判所を専属管轄裁判所とします。

注文ID: 10001002

有限責任事業組合エスペランス 今井 一隆
<http://www.esperance-fp.com/>
 e-mail: info@esperance-fp.com